列王上 21 章ではナボテのぶどう園の物語が語られており、貪欲、不正、権力の乱用がもたらす結果に焦点を当てています。

第 1 段落: この章は、エズレルのアハブ王の宮殿の近くにブドウ園を所有するナボトの紹介から始まります。アハブはナボテのぶどう畑を取得して菜園にしたいと考えていますが、ナボテはそれが先祖代々の相続財産であるため、売却や取引を拒否します(列王上21:1-3)。

第 2 段落: ナボテの拒否にイライラして動揺したアハブは、宮殿で不機嫌になり、食事を拒否します。彼の妻イゼベルは彼の苦悩に気づき、アハブのためにブドウ畑を確保する邪悪な計画を立てます(列王上21:4-7)。

第３段落：イゼベルはアハブの名で手紙を書き、封をしてエズレルの長老や貴族に送ります。手紙はナボテが神と王を呪ったとして不当に告発した。その後、彼女は二人の悪党が証人としてナボテに不利な証言をする虚偽の裁判を組織します（列王上 21:8-13）。

第 4 段落: この物語は、ナボテが神に対する冒涜と王に対する反逆罪で不当に非難される様子を描いています。その結果、彼は市の外に連行され、モーセの律法に従って石打ちの刑に処せられました(列王上21:14-16)。

第5段落：アハブはナボテの死を聞いた後、彼のぶどう畑を占領する。しかし、神はアハブの悪を非難するメッセージをエリヤに送ります。エリヤは、アハブとイゼベルの両方が深刻な結果を被り、イズレルで犬がイゼベルを食い荒らしている間、アハブは非業の死を遂げることになると預言します（列王上21:17-24）。

第6段落：最後の注記は、アハブがエリヤの預言を聞いたとき、悔い改めの行為として荒布を着て断食することによって一時的に神の前に謙虚になったことを認めています。その結果、神は彼が生きている間に災いをもたらすのではなく、息子の治世中に災いをもたらすことを決定しました(列王上21:25-29)。

要約すると、列王上第 21 章は、ナボトのぶどう畑に対するアハブの願望、イゼベルが欺瞞を画策し、ナボトが無実の罪で告発される様子を描いています。彼は不当に処刑され、アハブはブドウ畑を占領します。エリヤは裁きを預言し、一時的な悔い改めが続く。要約すると、この章では、権力の乱用による汚職、正義の重要性と財産権の尊重、悪に対する神の報復などのテーマを探ります。

列王上 21:1 これらの事の後、イズレエル人ナボトはエズレルのサマリア王アハブの宮殿のすぐそばにぶどう園を持っていた。

イズレエル人ナボテは、サマリアのアハブ王の宮殿の近くにブドウ園を持っていました。

1. 神の備えの力 - ナボテのブドウ園からの教訓

2. 神の主権 - 神はどのように予期せぬ形で私たちを祝福してくださるのか

1. 詩篇 65:9-13 - あなたは地を訪れ、水を注ぎ、地を大いに豊かにします。神の川は水で満ちています。あなたが彼らに穀物を提供したのは、あなたがそれを準備したからです。

10 あなたはその溝に豊富に水をやり、その尾根を整え、にわか雨でそれを柔らかくし、その成長を祝福します。

11 あなたはその年を自分の恩恵で飾ります。あなたのワゴンの足跡は豊かさで溢れています。

12 荒野の牧草地は氾濫し、丘は喜びに包まれ、

13 牧草地は羊の群れで身を包み、谷は穀物で身を飾り、彼らは喜びのために叫び、歌います。

2. ヤコブ 1:17 - すべての良い完全な賜物は上から来て、天の光の父から降りてくるものであり、移り変わる影のように変わることはありません。

1列王21:2 そこでアハブはナボテに言った、「あなたのぶどう畑をください。薬草の園として持たせてください。それは私の家に近いからです。そのために、それよりもよいぶどう畑をあなたにあげます。」あるいは、それがあなたに良いと思われるなら、私はあなたにその価値をお金で差し上げます。

アハブはナボテに自分のブドウ畑を求め、より良いブドウ畑かお金と引き換えにと申し出ます。

1. 神の民は、他人が持っているものをすぐに羨んではならず、自分自身の祝福に満足すべきです。

2. 物質的な所有物への欲望に導かれて間違った行為を行ってはなりません。

1. エペソ人への手紙 4:28 - 盗んだ者は、もう盗んではなりません。むしろ、必要とする者に与えるために、善いことを自分の手で働きながら働きなさい。

2. ローマ人への手紙 12:15 - 喜ぶ者たちとともに喜び、泣く者たちとともに泣きなさい。

1列王21:3 ナボトはアハブに言った、「わたしの先祖の相続地をあなたに与えることは主が禁じられます。」

ナボトは、アハブが求めた先祖の相続地をアハブに与えることを拒否します。

1: 私たちは常に主に信頼し、主の裁きを恐れるべきです。

2: 神が私たちに与えてくださったものに忠実であり、妥協しないことが重要です。

1: 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2: 申命記 6:5 - 心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。

1列王21:4 アハブは、イズレエル人ナボトが彼に言った言葉のせいで、重く不機嫌になりながら自分の家に入った。そして彼は彼をベッドに寝かせ、顔を背け、パンも食べようとしませんでした。

アハブは、ナボテが父親の相続財産を与えることを拒否したことに不満を抱き、重い気分で家に帰り、食事を拒否しました。

1. 「神への従順の重要性: 列王上 21:4 の研究」

2. 「言葉の力: 列王上 21:4 にある言葉が私たちの生活に与える影響」

1. ヘブライ人への手紙 13:17 - あなたを支配している者たちに従い、服従しなさい。なぜなら、彼らは、罪を償わなければならない者たちと同じように、あなたがたの魂が悲しみではなく喜びをもってそれを行えるように、見守っているからである。あなたにとって不利益です。

2. 箴言 10:19 - 多くの言葉の中で罪を望まない。しかし、口を控える者は賢い。

1列王21:5 ところが、妻イゼベルが彼のところに来て、「なぜパンも食べないほどあなたの心が悲しんでいるのでしょうか」と言った。

イゼベルはアハブに、なぜパンを食べなかったのにそんなに悲しいのかと尋ねました。

1. 配偶者の愛とサポートの力 - 列王上 21:5

2. 困難な時に他の人に頼ることを学ぶ - 列王上 21:5

1. 箴言 31:12 - 「彼女は生涯を通じて、彼に善をなし、悪をしない。」

2. マタイ 11:28-30 - 「すべて苦労している人、重荷を負っている人は、わたしのもとに来なさい。わたしはあなたたちを休ませてあげます。」

1列王21:6 そこで彼は彼女に言った。さもなければ、もしあなたがよろしければ、私はあなたに別のブドウ畑を与えます：そして彼は答えました、私はあなたに私のブドウ畑を与えません。

アハブ王はナボテに、お金か別のブドウ畑と引き換えに自分のブドウ畑を譲ってくれるように頼みましたが、ナボテは拒否しました。

1. 神の備えが拒否されたとき: ナボテとアハブ王からの教訓

2. ノーの力: 揺るぎない信念を貫く

1. ヤコブ 4:13-17 - ですから、神に服従しなさい。悪魔に抵抗すれば、悪魔はあなたから逃げ出すでしょう。

2. 箴言 3:5-6 - 心を尽くして主を信頼しなさい。そして自分自身の理解に頼らないでください。あなたのすべての道において彼を認めなさい、そうすれば彼はあなたの道を導くでしょう。

1列王21:7 すると妻イゼベルは彼に言った、「あなたは今、イスラエル王国を治めているのですか」。立ってパンを食べて、あなたの心を楽しませてください。私はあなたにイズレエル人ナボテのぶどう畑を与えます。

イゼベルはアハブに、イズレエル人ナボテのぶどう畑を自分のものにするよう勧めます。

1. 「誘惑よりも従順を選ぶ」

2.「不服従の危険」

1. マタイ 6:13 - そして、私たちを誘惑に導かず、悪から救い出してください。

2. ローマ 6:12-14 - したがって、罪があなたの死ぬべき肉体を支配し、その邪悪な欲望に従わないようにしてください。自分の一部を悪の道具として罪に捧げるのではなく、死から命に戻された者として自分自身を神に捧げてください。そして自分のすべての部分を義の道具として神に捧げなさい。なぜなら、あなたは律法の下ではなく恵みの下にあるのですから、罪はもはやあなたの主人ではないからです。

1列王21:8 そこで彼女は、アハブの名で手紙を書き、アハブの印章で封をし、その手紙を彼の町にいてナボテと一緒に住んでいる長老たちと貴族たちに送った。

女王イゼベルはアハブ王の名で手紙を書き、王の印章で封をして、ナボテが住んでいた都市の長老や貴族に送りました。

1. 神の真実は勝つ：イゼベルの欺瞞の力に関する研究

2. だまされないでください: 本当の約束と虚偽を見分ける

1. ヤコブ 1:16-17 - 愛する兄弟たち、騙されないでください。

2. 箴言 12:17 - 真実を語る者は正直な証拠を述べるが、偽りの証人は欺瞞を口にする。

1列王21:9 彼女は手紙に次のように書いた、「断食を宣言し、ナボテを民の中で高く掲げなさい。

イゼベル女王は断食を布告し、ナボテを民の目立つ場所に置くよう命じた。

1. 私たちの生活における権威の力

2. プライドは崩れる前に来る

1. 箴言 16:18 - 高慢は滅びに先立ち、高慢な精神は堕落に先立ちます。

2. ローマ 13:1-2 - すべての人が統治当局に服従しましょう。なぜなら、神以外に権威はなく、存在するものは神によって定められたものだからです。

1列王21:10 そして、ベリアルの子ら二人を彼の前に立たせて、彼に対して証言させ、「あなたは神と王を冒涜した」と言わせた。そして彼を運び出し、石で打ち殺してください。

通路 ベリアルの息子である二人の男が、神と王を冒涜したとしてある男に不利な証言をし、この罪に対する罰は石打ちによる死刑である。

1. 冒涜の危険性: 神の戒めに従うための教訓

2. 神の権威を拒否した結果

1. 詩篇 19:13-14: あなたの僕も傲慢な罪を犯さないようにしてください。彼らが私を支配しないようにしてください。そうすれば、私は正しくなり、大きな罪から免れるでしょう。

2. ローマ人への手紙 3:10-12: 書かれているとおり、義人は一人もいない、いや、一人もいない。理解する者もいないし、神を追い求める者もいない。それらはすべて邪魔にならなくなり、一緒になって利益がなくなってしまいます。良いことをする人は誰もいません、いいえ、一人もいません。

1列王21:11 そして、彼の都市の人々、そして彼の都市の住民である長老や貴族も、イゼベルが彼らに送ったとおり、また彼女が彼らに送った手紙に書かれていたとおりにした。

イゼベルは都市の長老や貴族に何かをするよう手紙を送り、彼らは彼女の指示に従いました。

1. 私たちは常に神に従うべきであり、神の御心にない人々の要求に従うべきではないことを覚えておく必要があります。

2. たとえ神のご意志に反して何かをするよう求められたときでも、私たちは神に従順であり続け、耳を傾けて従うことを拒否しなければなりません。

1. エペソ 6:1-3 - 子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことだからです。あなたの父と母を敬え、これが約束を伴う第一の戒めです。そうすれば、あなたはうまくいき、地上で長生きできるようになります。

2. ローマ 12:2 - この世の型に従うのではなく、心を一新して自分を変えてください。そうすれば、神のご意志が善い、喜ばしい、完全なご意志であるかどうかを試し、承認することができるでしょう。

列王上 21:12 彼らは断食を布告し、ナボテを民の中で高く掲げた。

エズレルの人々は公の儀式で断食と栄誉あるナボテを宣言しました。

1.「コミュニティの力: お互いを尊重する」

2. 「断食の重要性: 身体的および精神的な利点」

1. ローマ 12:10 - 兄弟愛をもって互いに献身的に尽くしなさい。お互いに敬意を表して p を贈りましょう。

2. イザヤ書 58:3 - 『なぜ私たちは断食したのですか、』と彼らは言います。『あなたがたはそれを見なかったのですか。なぜ私たちは謙虚になったのに、あなたは気づかないのですか？』

1列王21:13 そこへ、ベリアルの子ら二人がやって来て、彼の前に座った。ベリアルの人たちは、民の前で、彼に対して、さらにはナボトに対しても証言して、「ナボトは神と王を冒涜した」と言った。 。それから彼らは彼を町の外に連れ出し、石で彼を打ち殺しました。

ナボテはベリアルの二人の男から神と王を冒涜したとして無実の罪で告発され、石打ちの刑に処せられた。

1. 神の正義は決して否定されません - 列王上 21:13

2. 偽りの証人に騙されないでください - 詩篇 35:11

1. 列王上 21:10-14

2. 詩篇 35:11-12

1列王21:14 そこで彼らはイゼベルに人を遣わして、「ナボテは石で打たれて死んでいる」と言わせた。

ナボテは集団によって殺害されました。

1. 神の正義は完全です - ローマ人への手紙 12:19

2. 高慢に気をつけなさい - 箴言 16:18

1. ルカ 18:7-8 - 神はご自分の民に復讐されるでしょう

2. エゼキエル 18:20 - 罪を犯した魂は死ぬ

1列王21:15 ナボテが石で打たれて死んだことを聞いたイゼベルは、アハブに言った、「立って、イズレエル人ナボテのぶどう畑を手に入れなさい。彼は金のためにあなたに与えることを拒否した。」ナボトは生きているのではなく、死んでいるからです。

イゼベルはナボテの死を聞いたアハブに、ナボテのぶどう園を所有するよう勧めます。

1. プライドの危険と悪行の結果

2. 神のやり方ではなく世のやり方に従った場合の結果

1. 箴言 16:18 – 高慢は滅びの前にあり、高慢な精神は堕落の前にあります。

2. ローマ 12:2 - そして、この世に合わせてはいけません。しかし、神の善い、受け入れられる、完全な御心が何であるかを証明するために、心を新たにして自分を変えてください。

1列王21:16 ナボテが死んだことを聞くと、アハブは立ち上がって、イズレエル人ナボテのぶどう園を手に入れるために下って行った。

一節 アハブはナボテの死を聞き、それを手に入れるためにナボテのぶどう園に行きます。

1. 神の正義と慈悲: 神の正義は私たちの行動の結果にどのように表れるか。

2. 謙虚さの重要性: プライドと傲慢の結果を理解する。

1. 箴言 16:18 – 高慢は滅びの前にあり、高慢な精神は堕落の前にあります。

2. ヤコブ 1:19-20 - ですから、愛する兄弟たちよ、すべての人は、聞くのに早く、話すのに遅く、怒るのに遅くありなさい。人の怒りは神の義を働かせないからです。

1列王21:17 ティシベ人エリヤに主の言葉があった、こう言われた。

主はティシュバイト人エリヤに語りかけられました。

1. 主は私たちとのコミュニケーションを求めておられる

2. 神の言葉の力

1. イザヤ書 55:11 - 私の口から出る私の言葉は、そのようになります。それは私に無駄に返されることはなく、私の望むことを達成し、私が送ったもので繁栄するでしょう。

2. ヘブライ人への手紙 4:12 - 神の言葉は生きていて活動しており、どんな両刃の剣よりも鋭く、魂と霊、関節と骨髄の分裂を刺し通し、心の思いや意図を見分けるからです。 。

列王上 21:18 立って、サマリアにいるイスラエルの王アハブに会いに下ってください。見よ、彼はナボテのぶどう園におり、そこを所有するために下って行っています。

神はエリヤに、ナボテのぶどう園にいるアハブに会いに行き、それを所有するように命じます。

1. 神の命令に従うことの重要性

2. 神の命令に従わなかった場合の結果

クロス-

1. 申命記 28:1-2 - 「そして、もしあなたがあなたの神、主の声に忠実に従い、今日私があなたに命じるすべての戒めを注意深く守るなら、あなたの神、主はあなたをすべての国々の上に高く上げてくださるでしょう。」そして、もしあなたがあなたの神、主の声に従うなら、これらすべての祝福があなたに降りかかり、あなたを襲うでしょう。

2. マタイ 7:21 - 「わたしに『主よ、主よ』と言う者がみな天の御国に入るわけではありません。天におられるわたしの父の御心を行う者が天の御国に入るのです。」

1列王21:19 そして、あなたは彼に向かってこう言わなければならない、「主はこう言われる、『あなたは人を殺し、また手に入れたのか』。」そしてあなたは彼に向かってこう言わなければならない、「主はこう言われる、犬がナボテの血をなめた場所で、犬もあなたの血を、あなたの血をなめるであろう。」

神はアハブに、ナボテを殺し、財産を奪った罪に対してナボトと同じ罰を受けるだろうと告げます。

1. 私たちの行動には結果があります - 列王上 21:19

2. 神の正義 - 列王上 21:19

1. 箴言 11:21 - 「これを確信してください。悪者は罰されないことはありません。」

2. ローマ 6:23 - 「罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は、私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。」

1列王21:20 アハブはエリヤに言った、「私の敵よ、あなたは私を見つけましたか？」すると彼は答えた、「あなたを見つけました。あなたは主の目に悪を働くために身を売ったからです。」

アハブはエリヤに自分を見つけたかどうか尋ねましたが、エリヤは、アハブが主の前に悪を行うために身を売ったので見つけたと答えました。

1. 神ではなく悪に仕えることの危険性

2. 不義の結果

1. ローマ 6:16 - あなたは、誰かに従順な奴隷として自分を示すなら、死に至る罪の奴隷であるか、義に至る従順の奴隷であることを知らないのですか。

2. ヤコブ 4:17 - したがって、正しいことを知っていながらそれを実行しない者は、その人にとって罪です。

1列王21:21 見よ、わたしはあなたに災いをもたらし、あなたの子孫を奪い、城壁に向かって怒る者と、イスラエルに閉じ込められて取り残される者をアハブから断ち切る。

アハブの不従順は彼と彼の家族に悪をもたらし、完全な滅びに至るでしょう。

1. 神に従い、祝福を受けましょう

2. 不服従の結果

1. 申命記 28:1-14 - あなたがあなたの神、主に完全に従い、今日私があなたに与えるすべての命令に注意深く従うなら、あなたの神、主はあなたを地上のすべての国々の上に高く上げてくださいます。

2. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解力に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

1列王21:22 また、あなたの家をネバトの子ヤラベアムの家のようにし、アヒヤの子バアシャの家のようにしてくださいます。それは、あなたが私を怒らせ、イスラエルに罪を犯させた挑発のためです。

神はアハブに、彼の家が神を挑発しイスラエルを迷わせた罪で罰せられるだろうと警告します。

1. 罪の結果は現実のものであり、悲惨なものになる可能性があります。

2. 神の愛と憐れみは、私たちの罪の闇さえも貫くことができます。

1. イザヤ書 55:6-7 主が見つかるまでに主を求めなさい。彼が近くにいる間に彼を呼びなさい。悪人は自分の道を捨て、不義の人は自分の考えを捨てなさい。彼を主に立ち返らせてください。そうすれば、彼は彼を憐れみ、私たちの神に憐れみを与えることができます。なぜなら、彼は豊かに赦してくださるからです。

2. ローマ 6:23 なぜなら、罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は、私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

1列王21:23 また、主はイゼベルについても言われた、「イズレルの城壁のそばで犬がイゼベルを食べるであろう」。

神はイゼベルについて語り、エズレルの城壁のそばで犬が彼女を食べるだろうと言いました。

1. 神の怒り: 神は神に従わない者たちをどのように罰するか

2. イゼベル: 偶像崇拝の危険性についての警告

1. コリント人への第二の手紙 5:10 - なぜなら、善であれ悪であれ、各人がその体で行ったことにふさわしいものを受け取るために、私たちは皆、キリストの裁きの座の前に出なければならないからです。

2. サムエル第一 15:23 - 反逆は占いの罪と同じであり、僭越は不法行為と偶像礼拝と同じだからです。あなたが主の言葉を拒否したので、主もあなたを王であることから拒否したのです。

列王上 21:24 町でアハブに殺された者は犬が食べるであろう。そして野で死ぬ者は空の鳥が食べるであろう。

アハブの死は尊重されず、動物に食べられるままにされるでしょう。

1. 私たちは自分の死が尊重されない可能性があるので、自分の行動に注意しなければなりません。 2. 自分の死すべき運命を知ることは、より有意義な人生につながります。

1. 伝道の書 7:1-4 - 良い名前は貴重な軟膏よりも優れています。そして、生まれた日よりも死ぬ日。 2. ローマ 6:23 - 罪の報酬は死だからです。しかし神の賜物は、私たちの主イエス・キリストによる永遠の命です。

1列王21:25 しかし、アハブほど主の御前に身を売って悪を働いた者はいなかった。妻イゼベルが彼を扇動したのである。

アハブは妻イゼベルの影響を受けて主の目に悪を働く邪悪な王でした。

1. チェックされない罪の危険性とその影響

2. 煩悩の腐敗する力

1. ローマ人への手紙 6:12-13、「ですから、罪があなたの死ぬべき肉体を支配してはなりません。あなたがたは、その欲望のままに罪に従わなければなりません。あなたがたも、自分の肢体を不正の道具として罪に明け渡してはいけません。むしろ、あなたがた自身を、それらの者として神に委ねなさい。」彼らは死者の中から生き返り、あなたがたの会員は神への義の道具となるのです。」

2. ヤコブ 4:7、「だから、神に服従しなさい。悪魔に抵抗しなさい。そうすれば悪魔はあなたから逃げます。」

1列王21:26 また、彼は、主がイスラエルの子らの前から追放されたアモリ人のように、あらゆることに従って偶像に従い、非常に忌まわしいことを行った。

イスラエルのアハブ王は偽りの偶像に従い、神によって追放された以前のアモリ人たちの行為と同様の忌まわしい行為を犯しました。

1. 偽りの偶像に従う: アハブ王の間違いから学ぶ

2. 偶像崇拝の結果: 列王記上からのメッセージ

1. 申命記 7:1-6 - カナンの国々にどのように対処するかに関する神の指示

2. マタイ 6:24 - 「だれも二人の主人に仕えることはできません。一方を憎んで他方を愛するか、さもなければ一方に忠実で他方を軽蔑するかのどちらかだからです。神と富に仕えることはできません。」

1列王21:27 アハブはその言葉を聞くと、衣服を裂き、荒布を身にまとい、断食し、荒布を着て横たわり、そっと立ち去った。

アハブは悪い知らせを聞いて非常にショックを受け、悲しみと悔い改めの気持ちで応じました。

1. 悔い改めの力: アハブの模範から学ぶ

2. 悪いニュースを真剣に受け止めることの重要性

1. ヨエル 2:12-13 「だから、今も主は言われる、『立ち返り、断食し、泣き、悲しみながら、心を尽くしてわたしのもとに来なさい。そして、衣を裂くのではなく、心を引き裂きなさい』あなたの神、主に立ち返れ…」

2. マタイ 5:4 - 「悲しんでいる人々は幸いです。彼らは慰められるからです。」

1列王21:28 ティシベ人エリヤに主の言葉があった、こう言われた。

一節 主の言葉がティシュベ人エリヤに臨んだ。

1. 御言葉における神の忠実さ。

2. 神の声を聞くことの大切さ。

1. イザヤ書 55:11 - 私の口から出る私の言葉もそのようになるでしょう。それは空になって私に戻ってくることはなく、私の目的を達成し、私がそれを送った目的を達成するでしょう。

2. ヤコブ 1:22 - しかし、自分を欺いて、ただ聞くだけではなく、御言葉を実行する者になりなさい。

列王上 21:29 アハブが私の前でどのように謙虚になったかわかりますか。彼は私の前で謙虚なので、私は彼の時代に悪をもたらしません。しかし、彼の息子の時代に、私は彼の家に悪をもたらすでしょう。

アハブは神の前に謙虚になり、神は彼の生涯に災いをアハブに与えず、息子に災いをもたらすと約束します。

1. 謙遜の力: 謙虚な悔い改めに対する神の反応

2. 神の憐れみの約束: アハブの悔い改めと神の制止

1. ヤコブ 4:10 - 主の御前で謙虚になりなさい。そうすれば主はあなたを高めてくださるでしょう。

2. ルカ 18:9-14 - パリサイ人と徴税人のたとえ

列王記上 22 章には、イスラエルのアハブ王とユダのヨシャファト王との同盟、ラモテ・ギレアドを奪還する計画、そして彼らが受けた預言的な警告をめぐる出来事が詳しく語られています。

第 1 段落: この章は、イスラエルとアラム (シリア) の間の平和の時代を強調することから始まります。 3年後、アハブはヨシャファトに、アラム人からラモテ・ギレアデを取り戻すために力を合わせることを提案します。ヨシャファトは同意しますが、先に進む前に神の導きを求めることを提案します(列王上22:1-5)。

第 2 段落: アハブは預言者たちを集め、全員が戦いでの勝利を保証します。しかし、ヨシャファトは主の預言者から話を聞くことを主張します。ミカヤは呼び出されるが、最初は皮肉な反応を示し、アハブに災難が降りかかることを予言する（列王上22:6-18）。

第 3 段落: ミカヤの警告にもかかわらず、アハブはその言葉を無視し、戦いの計画を進めます。彼はヨシャファトに王服を着るよう説得し、自分は普通の服装で変装します(列王上22:19-30)。

第 4 段落: この物語は、偽りの霊がアハブの預言者たちを説得し、彼を迷わせる偽りの預言をさせる天の会議について、ミカヤがどのようにさらに預言するかを説明しています。この預言は、ミカヤがアハブの戦いでの死を予告することで終わります（列王上 22:19-40）。

第5段落：アハブはミカヤの警告を無視し、ラモテ・ギレアドでイスラエルをアラム人との戦いに導く。変装したにもかかわらず、敵の射手は空中にランダムに矢を放ち、それがエイハブの装甲板の間に命中しました。彼は瀕死の重傷を負いましたが、夕方まで馬車の中で支えられ続けて亡くなりました(列王上22:41-49)。

第 6 段落: この章は、父の死後、アハズヤがどのようにしてイスラエルの王になったかを述べて終わり、ヨシャファトのユダの統治についても簡単に言及しています (列王上 22:50-53)。

要約すると、列王上第 22 章は、アハブのラモテ・ギレアド奪回計画を描いており、預言者は勝利を予言し、ミカヤはそうではないと警告しています。嘘つきの霊が欺き、アハブは預言通りに死ぬ。要約すると、この章では、偽りの預言と真実の預言、神の警告を無視した場合の結果、人間の問題に対する神の主権などのテーマを探ります。

列王上 22:1 そして、シリアとイスラエルの間には戦争が起こらずに三年間続いた。

3年の期間を経て、シリアとイスラエルの間の戦争は終結した。

1. 神は平和を用いて、交戦する国々の間に調和と理解をもたらすことができます。

2. たとえ紛争の時代であっても、私たちが神に立ち返れば平和は可能です。

1. ピリピ人への手紙 4:6-7 「何事にも思い煩わないで、どんな状況でも、祈りと願いによって、感謝の気持ちを持って神に願いを捧げなさい。そうすれば、人知を超えた神の平和があなたがたの心を守ってくれるでしょう。」そしてあなたがたの心はキリスト・イエスのうちにあります。」

2. ヨハネ 16:33 「わたしがこれらのことをあなたがたに言ったのは、あなたがわたしのうちに平安を得るためです。世ではあなたがたに患難があるでしょう。しかし、元気を出してください。わたしは世に勝ったのです。」

1列王22:2 三年目に、ユダの王ヨシャファトがイスラエルの王のもとに降りてきた。

ユダの王ヨシャファトは3年目にイスラエルの王を訪問しました。

1. エホシャファトのイスラエル王訪問は、交わりと人間関係の重要性を示しています。

2. ヨシャファトのイスラエル王への旅は、神への忠実さの模範となります。

1. 伝道者の書 4:9-12 - 二人のほうが一人よりも優れています。なぜなら、労働の見返りが大きいからです。どちらかが倒れても、一方がもう一方を助けることができます。

2. 箴言 27:17 - 鉄は鉄を研ぎ、ある人は別の人を研ぐ。

1列王22:3 イスラエルの王は家臣たちに言った、「ギレアデのラモテが私たちのものであることを知っていますか。私たちはじっとしていて、シリアの王の手からそれを取り上げないでください。」

イスラエルの王は家来たちに、ギレアデのラモテが自分たちのものであることを知っているか尋ね、シリアの王からそれを奪わず、受け身でいるべきかどうか尋ねました。

1.信仰の力: 神が私たちの戦いを戦ってくれると信頼する方法

2.勇気の呼び声: 正しいことのために立ち上がるという挑戦を受け入れる

1. ヨシュア記 1:9 - 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く、勇気を持ちなさい。恐れることなく、落胆することはありません。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。」

2. 詩篇 27:14 - 主を待ち望みます。強くなって、心に勇気を出してください。主を待ってください！

1列王22:4 そこで彼はヨシャファトに言った、「ラモトギレアデへの戦いに私と一緒に行きませんか？」そしてヨシャファトはイスラエルの王に言った、「私はあなたと同じであり、私の民はあなたの民であり、私の馬はあなたの馬です。」

イスラエルの王はエホシャファトに、ラモトギレアドの戦いに参加するかどうか尋ね、ヨシャファトは同意しました。

1. 一致の力: 列王上 22:4 の考察

2. 献身的な人生を送る: 列王上 22:4 のヨシャファトからの教訓

1. マタイ 18:20 - 二人や三人がわたしの名のもとに集まっているところ、その中にわたしもいるのです。

2. 詩篇 133:1 - 見よ、兄弟たちが団結して一緒に住むことは、なんと素晴らしいことであり、なんと楽しいことでしょう。

1列王22:5 そこでヨシャファトはイスラエルの王に言った、「今日の主の言葉を聞きなさい、わたしはあなたに祈ります」。

ヨシャファトはイスラエルの王に、その日の主の御心を尋ねるように頼みました。

1. 主を信頼し、主の導きを待ちましょう。

2. すべての決定において主の御心を求めてください。

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. ヤコブ 1:5-6 - もしあなたがたの中に知恵が欠けている人がいるなら、あなたは神に求めるべきです。神は、落ち度を見つけずにすべての人に惜しみなく与えてくださいます。そうすれば、知恵は与えられるでしょう。

1列王22:6 そこでイスラエルの王は、預言者約四百人を集めて言った、「ラモトギレアドと戦っていくべきか、それとも我慢すべきか」。そして彼らは言った、「上ってください。」主はそれを王の手に渡されるからである。

一節 イスラエルの王は預言者たちに、ラモトギレアドとの戦いに行くべきか尋ねましたが、預言者たちは、主が彼にそれを与えてくださるから行くべきだと答えました。

1. 神がコントロールしておられます - 私たちの人生や決断における神の力と主権を思い出させます。

2. 主を信頼する - たとえ理解できないとしても、神の備えと指示に信仰を置きます。

1. イザヤ書 55:9 - 天が地より高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

2. ヤコブ 1:5-6 - あなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、その人は、とがめられることなくすべての人に惜しみなく与えてくださる神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。しかし、疑うことなく、信仰を持って尋ねましょう。疑う人は、風に煽られ、翻弄される海の波のようなものだからです。

1列王22:7 そこでヨシャファトは言った、「ここに主の預言者がほかにいないのでしょうか。彼に尋ねてみましょう。」

ヨシャファトは、主の預言者がそこにいるので、彼らに導きを求められるかどうか尋ねました。

1. 神の知恵を求めることの重要性

2. 困難な状況で神の導きを求める

1. イザヤ書 55:6 - 主が見つかるまでに主を求めなさい。彼が近くにいる間に彼を呼んでください。

2. ヤコブ 1:5 - あなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、その人は、とがめられることなくすべての人に惜しみなく与えてくださる神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。

1列王22:8 イスラエルの王はヨシャファトに言った、「まだ一人、イムラの子ミカヤです。この人を使って主に尋ねましょう。しかし、私は彼を憎んでいます。」なぜなら、彼は私に関して良いことを預言するのではなく、悪いことを預言するからです。ヨシャファトは言った、「王がそんなことを言うな」。

イスラエルの王とヨシャファトは、自分たちのために主に尋ねることができるミカヤという男について話し合っていますが、イスラエルの王は彼を嫌っています。彼は悪い知らせしか与えないからです。エホシャファトはこの意見に同意しません。

1. 神の真実はしばしば困難ですが、それでも真実です。

2. たとえ聞き取りにくい場合でも、神のメッセージを喜んで受け入れなければなりません。

1. ヤコブ 1:19-20 - 「愛する兄弟たち、このことを知ってください。すべての人は、聞くのを早くし、話すのを遅く、怒るのを遅くしなさい。人の怒りは神の義を生み出さないからです。」

2. イザヤ書 55:8-9 - 「私の考えはあなたの考えではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われます。天が地より高いように、私の道はあなたの道や私の考えよりも高いからです」あなたの考えよりも。」

1列王22:9 そこでイスラエルの王は役人を呼んで、「イムラの子ミカヤを急いで来なさい」と言った。

一節 イスラエルの王は役人に、イムラの子ミカヤを連れてくるように命じた。

1. 従順の力: 神の命令に従うことを学ぶ

2. リーダーシップの呼びかけ: 困難な時代にステップアップする

1. ルカ 6:46 - なぜあなたは私を「主よ、主よ」と呼びながら、私の言うことを実行しないのですか。

2. サムエル第一 15:22 - 従順は犠牲よりも優れています。

1列王22:10 イスラエルの王とユダの王ヨシャファトは、サマリアの門の入り口の空いている場所に、それぞれ衣を着て玉座に座った。そして預言者たちはみな彼らの前で預言した。

通路 イスラエルとユダの王、ヨシャファトとアハブは、サマリアの門の入り口にローブを着て一緒に座っており、預言者たちは彼らの前で預言しています。

1. 神の主権: イスラエルとユダの王はどのようにして結ばれたのか

2. 神の予知: 預言者たちが彼らの前でどのように預言したか

1. 列王上 22:10

2. ローマ 8:28-29 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう協力して働くことを知っています。

1列王22:11 ケナアナの子ゼデキヤは彼に鉄の角を作った、そして言った、「主はこう仰せられる、あなたはこれをもってスリヤ人を押し倒し、彼らを焼き尽くすであろう。」

ゼデキヤは鉄の角を作り、主がシリア人を倒すために角を使ってくださると信じました。

1. 神の強さ：苦難の時に神の忠実にしがみつく

2. 鉄の強さ: 人生の困難を克服するのに信仰がどのように役立つか

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. ピリピ 4:13 - 私は、私を強めてくださるキリストを通して、どんなことでもできます。

1列王22:12 預言者たちは皆、こう預言して言った、「ラモテギレアドに上って行って、繁栄せよ。主はそれを王の手に渡されるからである」。

預言者たちは王にラモトギレアデに行くよう勧め、主が敵に勝利を与えてくださると保証した。

1. 神の忠実な約束 - 神の約束は決して裏切られない

2. 神の言葉に従います - 私たちの人生に対する神の指示を信頼し、従うこと

1. イザヤ書 55:11 - 私の口から出る私の言葉は、そのようになります。それは私に無駄に返されることはなく、私の望むことを達成し、私が送ったもので繁栄するでしょう。

2. ヨシュア記 1:8 - この律法の書はあなたの口から離れてはなりません。しかし、あなたはそこに書かれているすべてのことに従って行動するように、昼も夜もその中で瞑想しなければなりません。そうすれば、あなたの道は繁栄し、その後、あなたは良い成功を収めるでしょう。

1列王22:13 そこで、ミカヤを呼びに行った使者は彼に言った、「見よ、預言者の言葉は口一つで王に良いことを宣言している。あなたの言葉、祈ります。あなたの言葉が、そのうちの一つを言って、良いことを話してください。

使者が遣わされてミカヤを呼び、預言者の言葉に同意して王に有利に話すように指示されました。

1. 愛を持って真実を語る - 列王上 22:13 をガイドとして使えば、たとえそれが難しい場合でも、愛を持って真実を語ることを学ぶことができます。

2. 圧力に対して強く立つ - 列王上 22:13 は、圧力に対して強く立ち、自分の信念に忠実であることについて教えています。

1. エペソ人への手紙 4:15 - 愛をもって真理を語るとき、私たちはあらゆる面で頭である方、つまりキリストに成長します。

2. 箴言 16:13 - 義のくちびるは王の喜びであり、王は正しいことを語る者を愛します。

1列王22:14 ミカヤは言った、「主は生きておられるので、主がわたしに言われたことを、わたしは話します。」

ミカヤは、神が話すように命じられたことだけを話すという自分の決意を断言します。

1. 神の言葉の力: 主の言葉に対する私たちの献身がどのように私たちを真実を語り、神の命令に忠実に従うよう導くのか。

2. 約束を守る: 約束を守り、主の言葉に忠実であり続けることの重要性。

1. ヨシュア記 1:8 - 「この律法の書はあなたの口から離れてはなりません。しかし、あなたは昼も夜もその書を黙想し、そこに書かれているすべてのことに従って行うようにしなければなりません。そのとき、あなたはあなたのものを作るからです」そうすればあなたは良い成功を収めるでしょう。」

2. 詩篇 119:105 - 「あなたの言葉は私の足の灯、私の道の光です。」

1列王22:15 そこで彼は王のところに来た。そこで王は彼に言った、「ミカヤ、我々はラモトギレアドと戦いに行くべきか、それとも我慢すべきか？」そして彼は彼に答えた、「行って、繁栄してください。主はそれを王の手に渡されるでしょう。」

ミカヤは王からラモトギレアデとの戦いに行くべきかどうか尋ねられ、神の祝福を受けて行くべきだと答えました。

1. 信仰の力: 神への信頼がどのように繁栄につながるか

2. 恐怖の克服: 主の力を通して勇気を見つける

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 詩篇 20:7 - 「ある者は戦車を信頼し、ある者は馬を信頼します。しかし、私たちは私たちの神、主の御名を信頼します。」

1列王22:16 そこで王は彼に言った、「主の御名において真実なこと以外は何も言わないと、何度あなたに言い聞かせるでしょうか。」

イスラエルの王は預言者ミカヤに、預言者が真実だけを語るためには何回主に誓って誓う必要があるか尋ねました。

1. 真実を語ることによって主を敬う

2. 主の御名における誓いの力

1. 詩篇 15:1-2 「主よ、だれがあなたの天幕に泊まるでしょうか。だれがあなたの聖なる山に住むでしょうか。とがめられることなく歩み、正しいことを行い、心に真実を語る人です。」

2. 箴言 12:17 「真実を語る者は正直な証拠を述べるが、偽りの証人は欺きを言う。」

1列王22:17 そして彼は言った、「わたしは全イスラエルが羊飼いのいない羊のように丘の上に散っているのを見た。主は言われた、『この人たちには主人がいない。彼らを一人一人平和に自分の家に帰させなさい。』」。

イスラエルのすべての民が羊飼いのいない羊のように散らされる幻が見られ、神は彼らには主人がいないので平和に故郷に戻るべきであると宣言されました。

1. 善き羊飼い: 神がご自分の民にどのように導きと保護を与えられるか

2. 平和の力: 神はどのようにして私たちに休息と回復を与えてくださるのか

1. 詩篇 23:1-4 - 主は私の羊飼いです。私は欲しません。彼は私を緑の牧草地に横たわらせます。彼は私を静かな水辺に導いてくれます。彼は私の魂を回復させてくれます。神は御名のために私を義の道に導いてくださいます。

2. イザヤ書 11:6-9 - オオカミは子羊とともに住み、ヒョウは子ヤギとともに横たわり、子牛とライオンと肥えた子牛は一緒に寝ます。そして小さな子供が彼らを導くでしょう。牛と熊は草を食べます。彼らの子供たちは一緒に横たわります。そしてライオンは牛のようにわらを食べるでしょう。乳飲み子はコブラの穴で遊び、乳離れした子は足首の穴に手を置く。彼らは私の聖なる山全体を傷つけたり破壊したりしません。水が海を覆うように、地は主の知識で満たされるからである。

1列王22:18 イスラエルの王はヨシャファトに言った、「彼は私に関して良いことを預言せず、悪いことを預言すると言いましたね。」

イスラエル王は、預言者ミカヤが自分に関する良いたよりを預言しないのではないかという疑念を表明します。

1.「神の預言者を疑うことの不幸」

2.「神の言葉を疑うことの危険性」

1. イザヤ書 55:11 - 私の口から出る私の言葉は、そのようになります。それは私に無駄に返されることはなく、私の望むことを達成し、私が送ったもので繁栄するでしょう。

2. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

1列王22:19 そして彼は言った、「だから、主の言葉を聞きなさい。わたしは主がその玉座に座り、天の万軍がすべてその右と左に彼のそばに立っているのを見た。」

主の預言者ミカヤは、主が御座に座り、天の軍勢が主の右と左に立つのを見ました。

1. 主の御前で確信を持ち続ける方法。

2. 主の導きを信頼することの大切さ。

1. 詩篇 16:8 - 私は常に主を私の前に置いています。主が私の右におられるので、私は動かされることはありません。

2. イザヤ書 40:28 - あなたは知らないのですか？永遠の神、主、地の果ての創造主は気を失うことも、疲れることもないことを、あなたは聞かなかったのか？彼の理解を探る必要はありません。

1列王22:20 そこで主は言われた、「だれがアハブを説得して、ラモトギレアデに上って倒れるようにするだろうか。」そして、一人はこう言い、もう一人はあのように言いました。

神は誰がアハブにラモトギレアドに行って戦うよう説得できるだろうかと尋ねました。

1. 信仰を通じて恐怖を克服する

2. 困難な状況で神の知恵に頼る

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 箴言 3:5-6 - 「心から主を信頼しなさい。自分の理解力に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださる。」

1列王22:21 すると、霊が出てきて、主の前に立って、「わたしが彼を説得しよう」と言った。

霊が主の前に現れ、誰かを説得しようと申し出ました。

1. 神は私たち全員のために計画を持っており、神のご意志を実行するために単純な霊さえも使うことができます。

2. 説得の力を決して過小評価しないでください。主はそれを用いて私たちをご自身の道に導くことができます。

1. エペソ人への手紙 6:10-18 - 主とその偉大な力において強くありなさい。

2. マタイ 4:1-11 - イエスは悪魔に誘惑されましたが、主の御心に従順でした。

1列王22:22 そこで主は彼に言われた、「それでは？」そして彼は言った、「私は出て行く、そして彼のすべての預言者の口の中で偽りの霊になるだろう。」そして彼は言った、「あなたは彼を説得して、また勝利するでしょう。出て行き、そうしてください。」

主は偽りの霊に出て行ってアハブ王の預言者たちに影響を与えるよう命じられます。

1. すべてに対する神の主権 - 歴代第一 29:11

2. 偽預言者の危険 - エレミヤ 23:16-17

1. エゼキエル 14:9 - 心は何よりも欺瞞的で、ひどく邪悪です。誰がそれを知ることができますか。

2. 箴言 12:22 - 偽りの唇は主にとって忌まわしいものである。しかし、真実に取り組む者は主の喜びである。

1列王22:23 それゆえ、見よ、主はこれらすべてのあなたの預言者の口に偽りの霊を入れ、主はあなたに関して悪口を語られた。

主はアハブ王の預言者全員の口に偽りの霊を吹き込み、彼に対して悪口を言いました。

1. 偽預言者の言うことを聞くことの危険性

2. 神に従わなかった場合の結果

1. エレミヤ 23:16-18 - 全能の主はこう仰せられます。「預言者たちがあなたに預言していることに耳を傾けるな。彼らはあなたを誤った希望で満たします。彼らは主の口からではなく、自分自身の心からビジョンを語ります。

2. 箴言 14:12 - 一見正しいように見えても、結局は死に至る道があります。

1列王22:24 しかし、ケナアナの子ゼデキヤは近づいてミカヤの頬を打ち、「主の霊はどちらからあなたに語りかけようと私から出て行ったのですか」と言った。

ミカヤはゼデキヤに頬を打たれ、ゼデキヤは主がどこで話すように言われたのかと尋ねました。

1. 主に信頼することの重要性

2. 主の御霊の力

1. イザヤ書 30:21 - そして、あなたの耳はあなたの後ろから、「これが道だ、あなたがたが右に曲がるときも、左に曲がるときも、そこを歩きなさい」という言葉を聞くでしょう。

2. 箴言 3:5-6 - 心を尽くして主を信頼しなさい。そして自分自身の理解に頼らないでください。あなたのすべての道において彼を認めなさい、そうすれば彼はあなたの道を導くでしょう。

1列王22:25 そこでミカヤは言った、「見よ、その日、あなたが隠れるために奥の部屋に入る日がわかるだろう。」

ミカヤは、イスラエルの王がある日、奥の部屋に身を隠すことを余儀なくされると預言します。

1. 神の言葉は常に真実です - 列王記上 22:25 のミカヤの預言

2. 困難な時に主に信頼する - 列王記上 22:25 に見られる神の守りの中で安全を見つける

1. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. 詩篇 91:1-2 - いと高き方の避難所に住む者は全能者の影にとどまります。私は主に言います、私の避け所であり、私の砦、私が信頼する私の神です。

1列王22:26 そこでイスラエルの王は言った、「ミカヤを連れて都の総督アモンと王の子ヨアシュのところに連れ帰ってください。」

通路 イスラエルの王は、ミカヤを都の総督アモンと王の息子ヨアシュのもとに連れ戻すよう命じます。

1. 権力者の命令に従うことの重要性。

2. 権威に従わなかった場合の結果。

1. ローマ 13:1-2 - 神が定めた権威以外に権威はないので、すべての人が統治権威に服従しなさい。存在する権威は神によって確立されました。

2. 箴言 24:21 - わが子よ、主と王を恐れよ。変化を与えられた人々と交わらないでください。

1列王22:27 そして言え、「王はこう言われる、『この男を牢獄に入れ、私が平安に来るまで、苦しみのパンと苦しみの水で養わせなさい』。」

王は男を投獄し、王が戻るまで罰としてパンと水を与えるよう命じた。

1. 神の正義は完全かつ公正です。

2. 土地の法律に従うことの重要性。

1. 箴言 21:15 - 正義が行われるとき、それは正しい人には喜びをもたらしますが、悪を行う人には恐怖をもたらします。

2. ローマ 13:1-7 - すべての人を統治する権威に服従させましょう。神以外に権威はなく、存在する権威は神によって定められたものだからです。

1列王22:28 そこでミカヤは言った、「もしあなたが平和のうちに帰ってくるなら、主はわたしに語られることはないでしょう。」そして彼は言った、「人々よ、皆さん、聞いてください。」

ミカヤは人々に、もし彼らが平和に戻ってきたら、主は自分を通して語られることはない、と警告します。

1. 神の言葉は真実であり、真剣に受け止められるべきです。

2. 私たちは皆、主の警告に耳を傾けるべきです。

1. イザヤ書 40:8 - 草は枯れ、花はしぼみますが、私たちの神の言葉は永遠に残ります。

2. 詩篇 33:4 - 主の言葉は正しく、その働きはすべて忠実に行われるからである。

1列王22:29 そこで、イスラエルの王とユダの王ヨシャファトはラモテギレアデに上った。

イスラエルとユダの王、ヨシャファトとアハブはラモトギレアデに行きました。

1. 一致の重要性: アハブとヨシャファトからの教訓

2. 信仰の力: 列王記上 22 章のヨシャファトの模範

1. エペソ 4:3 - 平和のきずなを通して御霊の一致を保つためにあらゆる努力をしてください。

2. ヘブライ 11:6 - また、信仰がなければ神を喜ばせることは不可能です。なぜなら、神のもとに来る者は誰でも、神が存在し、神が熱心に求める者たちに報いてくださることを信じなければならないからです。

1列王22:30 そこでイスラエルの王はヨシャファトに言った、「わたしは変装して戦いに参加します。」しかし、あなたはローブを着てください。そこでイスラエルの王は変装して戦いに出た。

イスラエルのアハブ王は、ユダのヨシャファト王に、アハブが変装して戦いに参加する間、ローブを着るように頼みました。

1. アハブの勇気と、困難な時に神に頼ることの大切さ。

2. 逆境に直面しても団結するためのリーダー間の団結の重要性。

1. 歴代誌第二 20:6-12 - ヨシャファトはユダの人々に、祈りの中で神に叫ぶよう呼びかけます。

2. コリント人への第二の手紙 6:14-7:1 - パウロがコリントの人々に、不信者と不平等にくびきを負わないように、不信者から離れるよう注意を促しています。

列王上 22:31 しかし、シリアの王は、戦車を指揮していた三十二人の隊長たちに、「小さい者とも大きい者とも戦ってはいけない。ただイスラエルの王とだけ戦え」と命じた。

シリア王は戦車の隊長たちに、イスラエル王とのみ戦うよう命じた。

1. 私たちは平和の指導者となるよう努め、暴力に頼るのではなく神に信頼を置くべきです。

2. たとえ困難な状況に直面したとしても、私たちは王道を歩むことを忘れず、暴力を振るわないようにすべきです。

1. マタイ 5:9 - 「平和を実現する人々は幸いです、彼らは神の子と呼ばれるでしょう。」

2. 詩篇 37:39 - 「しかし、義人の救いは主から来る。主は苦難の時の彼らの力である。」

1列王22:32 戦車の長たちはヨシャファトを見て、「確かにイスラエルの王だ」と言った。そこで彼らは彼と戦おうとして脇を向いた、そしてヨシャファトは叫んだ。

イスラエルの王ヨシャファトは戦車の隊長たちに発見され、彼と戦うために脇に逸れたが、それに対してヨシャファトは叫んだ。

1. 逆境に直面して信念と勇気を持つことの重要性。

2. 私たちを危険から守り救い出す神の力。

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. 詩篇 91:14-16 - 彼は私を愛しているので、私は彼を救い出す、と主は言われます。彼は私の名前を認めているので、私は彼を守ります。彼は私を呼びます、そして私は彼に答えます。私は彼と一緒に困難を抱えています、私は彼を救い出し、彼に敬意を表します。私は長生きして彼を満足させ、私の救いを示します。

1列王22:33 戦車の長たちは、それがイスラエルの王ではないことに気づき、追撃をやめた。

戦車の隊長たちは、自分たちが追いかけているのがイスラエルの王ではないことに気づき、引き返しました。

1. 神は必要なときに私たちを守ってくださいます。

2. 私たちは神が私たちの盾であり擁護者であると信頼できます。

1. 詩篇 18:30 - 「神に関して言えば、その道は完全です。主の言葉は証明されています。神は神を信頼するすべての人にとって盾です。」

2. 詩篇 33:20 - 「私たちの魂は主を待ち望みます。彼は私たちの助けであり、私たちの盾です。」

1列王22:34 そこで、ある男が冒険の途中で弓を引き、イスラエルの王を馬具のつなぎ目で打ちつけた。そこで彼は戦車の御者に言った、「手を振り向いて、私を陣地から運び出してください」 ;私は傷を負っているからです。

ある男が無作為に矢を放ち、それがイスラエル王に当たり、王は負傷し、戦いから連れ去らなければならなくなりました。

1. 神の摂理は小さなことにあります。

2. 神の主権の手が届かない人は誰もいません。

1. 詩篇 33:11 主の勧告は永遠に続き、その心の思いは世々に伝わる。

2. 箴言 16:33 くじはひざに投げられます。しかし、それをすべて処分するのは主による。

1列王22:35 その日、戦いは激化し、王は戦車の中でシリア軍と戦い続け、夕方に死んだ。そして、血が傷から戦車の真ん中に流れ出た。

アハブ王はシリア人との戦いで亡くなり、彼の傷からの血が戦車に満ちました。

1. 神の懲らしめは迅速かつ厳しいものである - 箴言 13:24

2. たとえ力ある者でも倒れることがある - 伝道の書 8:8

1. 箴言 13:24 - むちを惜しむ者は息子を憎むが、息子を愛する者は熱心に息子を懲らしめる。

2. 伝道の書 8:8 - 誰にも霊を保持する力や、死の日を乗り越える力はありません。

1列王22:36 そして、日が沈むことについて、軍勢中に宣言がなされた、「人はみな自分の町へ、すべての人は自分の国へ。」

軍全体に、日没とともに各自の都市や国に戻るよう布告がなされた。

1. たとえ太陽が沈んでも、私たちの責任は決して終わることはありません。

2. 家に帰る時間になっても義務を果たすことの大切さ。

1. 伝道者の書 3:1-2 「天の下では、何事にも季節があり、あらゆる目的に時がある。生まれるのに時があり、死ぬのに時があり、植えるのに時があり、刈り取るのに時がある」それが植えられているのです。」

2. コロサイ 3:23-24 「あなたがたは、何をするにも、人に対してではなく、主に対してするように、心を込めて行いなさい。あなたがたは、相続財産の報いを受けられることを主から知っているのです。あなたがたは主キリストに仕えているからです。」

1列王22:37 こうして王は死に、サマリアに連れて行かれた。そして彼らは王をサマリアに埋葬した。

アハブ王は亡くなり、サマリアに埋葬されました。

1. 死の重要性とそれが人生とどのように関係するか

2. 遺産の力とそれがどのように生き続けるか

1. 伝道の書 12:7 - そうすれば、塵は元どおりの地に戻り、霊はそれを与えた神のもとに戻ります。

2. 箴言 10:7 - 義人の記憶は祝福だが、悪人の名は朽ちる。

1列王22:38 ある人はサマリアの池で戦車を洗った。そして犬たちは彼の血をなめました。そして彼らは彼の鎧を洗いました。彼が語られた主の言葉のとおりである。

主の言葉に従って、戦車はサマリアの池で洗われ、犬たちはその血をなめました。

1. 神の言葉に従うことの重要性

2. 神の予期せぬ働き方

1. イザヤ書 55:11 - 私の口から出る私の言葉は、そのようになります。それは私に無駄に返されることはなく、私の望むことを達成し、私が送ったもので繁栄するでしょう。

2. ヨハネ 15:7 - あなたがたがわたしのうちにとどまり、わたしの言葉があなたがたのうちにとどまるなら、あなたがたが望むことを尋ねなさい、そうすればそれがあなたに成されるでしょう。

列王上 22:39 さて、アハブの残りの行為、彼の行ったすべてのこと、彼が作った象牙の家、そして彼が建てたすべての都市は、『王たちの年代記』に書かれているのではないだろうか。イスラエル？

アハブは列王上 22:39 に登場し、象牙の家、都市の建設、その他の行為で知られています。

1) 真の偉大さは物質的な所有物ではなく、私たちが残した遺産の中にあります。 2) 私たちは正しい理由で記憶に残る生き方をするよう注意しなければなりません。

1) 伝道者の書 12:13-14 - 「事は終わった。すべては聞かれた。神を畏れ、その戒めを守れ。これが人間の全義務だからである。神はあらゆる行為、あらゆる秘密について裁きを受けるからである」善であろうと悪であろうと。」 2) マタイ 6:19-21 - 「虫やさびが滅び、盗人が押し入って盗むような地上に自分のために宝を積んではなりません。むしろ、虫もさびも滅ぼさない天に宝を蓄えなさい。泥棒は侵入して盗みません。あなたの宝のあるところには、あなたの心もあるからです。」

列王上 22:40 そこでアハブは先祖たちと一緒に寝た。その子アハジヤが彼の代わりに王となった。

アハブが亡くなり、息子のアハジヤが新しい王になりました。

1. 信仰の遺産を次の世代に引き継ぐことの大切さ。

2. 私たち自身の欠点にもかかわらず、神の約束を果たされる神の忠実さ。

1. 申命記 6:4-9 - 心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。

2. 詩篇 103:17-18 - しかし、永遠から永遠に、主の愛は主を畏れる者たちとともにあり、主の義はその子らの子らとともにある。

列王上 22:41 イスラエルの王アハブの治世四年に、アサの子ヨシャファトがユダを治め始めた。

エホシャファトはアハブがイスラエルを統治していた4年目にユダの王として統治し始めました。

1. 指導するように召されたときに神を信頼することの重要性。

2. 支配者を任命する神の主権の力。

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分だけの理解に頼らないでください。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. ローマ 13:1 - すべての人が統治当局に服従しましょう。なぜなら、神以外に権威はなく、存在するものは神によって定められたものだからです。

列王上 22:42 ヨシャファトが統治し始めたとき、35歳でした。そして彼はエルサレムで25年間統治した。そして彼の母親の名前はアズバ、シルヒの娘でした。

エホシャファトはエルサレムで統治し始めたとき35歳で、25年間統治しました。彼の母親の名前はアズバ、シルヒの娘でした。

1. 敬虔な母の力: アズバの生涯を考察する

2. 神の主権: ヨシャファトの生涯と統治

1. 箴言 1:8-9 - 息子よ、父の教えを聞きなさい。母の教えを捨ててはならない。それらはあなたの頭に飾る優雅な花輪であり、首にかけるペンダントだからです。

2. 使徒 17:26-27 - そして、神は一人の人から人類のすべての国民を地球上の全面に住まわせ、割り当てられた期間と彼らの住む場所の境界を定め、彼らが希望をもって神を求めるようにした。彼らが彼に向かって手探りして見つけられるように。

1列王22:43 そして彼は父アサの道をすべて歩んだ。彼はそれから目を背けず、主の目に正しいことを行った。それにもかかわらず、高き所は取り去られなかった。人々はまだ高き所で香を供え、焚いていたからである。

ヨシャファト王は父アサのやり方に従い、主の目に正しいことを行いましたが、高き所は撤去されず、民はその上で香を供え、焚き続けました。

1. 神の足跡をたどる必要性

2. 高き所における偶像崇拝の危険性

1. 申命記 6:4-9 - 聞け、イスラエルよ、私たちの神、主は唯一の主である。

2. マタイ 6:24 - だれも二人の主人に仕えることはできません。どちらかが一方を憎み、他方を愛するからです。さもなければ、彼は一方に固執し、他方を軽蔑するでしょう。

1列王22:44 そしてヨシャファトはイスラエルの王と和平を結んだ。

ヨシャファトとイスラエルの王は和解しました。

1. 神は私たちが人間関係において平和を築く者となることを望んでいます。

2. 和解と団結は紛争の真っ只中にも見出されます。

1. マタイ 5:9 - 平和を実現する人々は幸いです。彼らは神の子と呼ばれるからです。

2. ローマ 12:18 - 可能であれば、あなた次第ですが、すべての人たちと平和に暮らしてください。

列王上 22:45 さて、ヨシャファトの残りの行為、彼が示した彼の力、そして彼がどのように戦ったかは、ユダの王たちの年代記の本に書かれているのではないでしょうか。

ユダの王ヨシャファトの行為と強さは、ユダ王の年代記に記録されています。

1. ヨシャファトの力: 信仰と強さについての教訓

2. ヨシャファトの遺産: 将来の世代のためにあなたの物語を書く

1. 詩篇 33:12 - 主を神とする国民、主が相続地として選ばれた民は幸いである。

2. エペソ 6:10-18 - 最後に、主とその偉大な力において強くなりましょう。

1列王22:46 そして父アサの時代に残っていた男色人の残りを国から追い出した。

ヨシヤ王は、父アサが以前に行ったように、治世中に残りの男色人を土地から排除しました。

1. 神の言葉は明らかです: 私たちは人生から罪を取り除かなければなりません

2. 生活の中で罪を拒否し、神聖さを受け入れる

1. 箴言 14:34-「義は国を高めますが、罪はいかなる民にとっても非難です。」

2. エペソ人への手紙 5:11-「実を結ばない闇の業に加担せず、むしろそれを暴露しなさい。」

列王上 22:47 当時エドムには王はおらず、代理人が王でした。

エドムには王がおらず、代わりに副官が王に代わって統治していました。

1. リーダーシップの重要性とそれが国家に与える影響。

2. 統治者を任命する際の神の主権。

1. ローマ 13:1-7 - すべての人が統治当局に服従しましょう。なぜなら、神以外に権威はなく、存在するものは神によって定められたものだからです。

2. 詩篇 75:6-7 - 東からでも西からでも、荒野からでもなく、神が裁きを執行し、一方を降ろし、他方を引き上げるのです。

列王上 22:48 ヨシャパテは金を求めてオフィルに行くためにタルシシュの船を作ったが、彼らは行かなかった。船はエツィオンゲベルで壊れたからである。

ヨシャファトは金を求めてオフィルに船を送ろうとしましたが、エツィオンゲベルで破壊されました。

1. 神の計画は人間の失敗によって妨げられることはありません。

2. 主は私たちの計画と目的についての最終的な言葉を持っています。

1. 箴言 19:21 - 人の心の中には多くの計画がありますが、最後に残るのは主の目的です。

2. イザヤ書 14:24 - 万軍の主は誓った、「わたしが計画したとおり、そのようになり、わたしが計画したとおり、それは存続する」。

1列王22:49 そこでアハブの子アハズヤはヨシャファトに言った、「わたしの家来たちもあなたの家臣たちと一緒に船に乗って行かせてください。」しかしエホシャファトはそうしませんでした。

エホシャファトは、自分の僕たちを船に乗せてほしいというアハジヤの要請を拒否しました。

1. プレッシャーに直面しても、信念を貫くことの大切さ。

2. 行動する前に、祈りをもって自分の決定を検討することの重要性。

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. ローマ 12:2 - この世の型に従うのではなく、心を一新して自分を変えてください。そうすれば、神のご意志が善い、喜ばしい、完全なご意志であるかどうかを試し、承認することができるでしょう。

1列王22:50 ヨシャパテは先祖たちとともに眠り、父ダビデの町に先祖たちとともに葬られた。そして、その子ヨラムが彼の代わりに王となった。

ユダの王ヨシャファトは亡くなり、先祖たちとともにダビデの町に埋葬されました。彼の息子ヨラムが王として跡を継ぎました。

1. 神の忠実さとヨシャファトの遺産

2. 伝統を継承することの大切さ

1. テモテ第二 2:2 - そして、あなたが多くの証人の中で私について聞いたことと同じことを、他の人にも教えることができる忠実な人々に託してください。

2. 箴言 13:22 - 善良な人は自分の子孫に相続財産を残し、罪人の富は義人のために蓄えられる。

列王上 22:51 アハブの子アハジヤは、ユダの王ヨシャファトの治世の十七年にサマリアでイスラエルを治め始め、二年間イスラエルを治めました。

アハブの子アハズヤは、ユダに対するヨシャファトの治世の第17年にサマリアでイスラエルの王となり、2年間統治しました。

1. 神の主権: 神が王国と王を通してどのように働くか

2. 忍耐の力：私たちの人生において神のタイミングを待つこと

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. ハバクク 2:3 - 啓示は定められた時を待っているからです。それは終わりについて語っており、誤りであるとは証明されません。長く続いても、待ってください。それは必ずやって来ますし、遅れることはありません。

1列王22:52 彼は主の目に悪を行い、父の道、母の道、イスラエルに罪を犯させたネバトの子ヤラベアムの道を歩んだ。

アハズヤは父、母、そしてイスラエルに罪を犯させたヤラベアムの足跡をたどりました。

1. 罪深い足跡を辿る危険 列王上 22:52

2. 正義の模範に従うことの力 - 箴言 11:3

1. 箴言 11:3 - 正しい者の誠実は彼らを導くが、不実な者のひねくれた行為は彼らを滅ぼすであろう。

2. 列王上 22:52 - 彼は主の目に悪を行い、父の道、母の道、イスラエルを作ったネバトの子ヤラベアムの道を歩んだ。罪を犯す：

1列王22:53 彼はバアルに仕え、バアルを崇拝し、父が行ったすべてのとおりにイスラエルの神、主を怒らせたからである。

イスラエルのアハズヤ王はバアルに仕え、バアルを崇拝し、父の跡を継ぎ、イスラエルの神、主の怒りを買いました。

1. 神の怒り: 不従順の結果

2. なぜ神の命令に従わなければならないのか

1.ロム。 6:23 - 罪の報酬は死だからです。しかし神の賜物は、私たちの主イエス・キリストによる永遠の命です。

2. ドイツ語。 10:12-13 - さて、イスラエルよ、あなたの神、主があなたに求めておられるのは、あなたの神、主を畏れ、そのすべての道を歩み、主を愛し、心を尽くしてあなたの神、主に仕えることである。そして、魂を込めて、あなたの益のために今日私があなたに命じている主の戒めと掟を守るだろうか？

列王記下 1章では、アハズヤ王と預言者エリヤとの出会いをめぐる出来事と、偽りの神々に助けを求めた結果が詳しく語られています。

第 1 段落: この章は、上室の格子から落ちて重傷を負ったイスラエルの王アハズヤの紹介から始まります。彼は使者を送り、エクロンの神バアル・ゼブブに怪我が回復するかどうか尋ねさせます(列王下1:1-4)。

第 2 段落: 一方、神はアハズヤの使者を阻止し、神からのメッセージを伝えるためにエリヤを遣わします。エリヤはなぜ彼らが神に相談せずにバアル・ゼブブに導きを求めるのかと疑問を呈し、この行為のせいでアハズヤは回復せずに死ぬだろうと宣言します(列王下1:5-8)。

第 3 段落: 使者たちはアハジヤに戻り、エリヤのメッセージを伝えます。メッセージを伝えた男性の容姿について質問されると、彼らは彼を革ベルトを締めた毛むくじゃらの男だと説明し、その描写はエリヤの描写と一致します(列王下1:9-13)。

第 4 段落: 物語は、アハジヤがエリヤを逮捕するために 50 人の兵士を連れた大尉を派遣するところから続きます。しかし、彼らが丘の上のエリヤの場所に到着すると、エリヤは彼らの無礼な要求に応えて、天から彼らに二度も火を呼び起こします(列王下1:9-14)。

第 5 段落：エリヤを逮捕するために、50 人の兵士を率いた 3 人目の隊長がアハジヤから派遣される。しかし今回は、彼らは敬意を持って近づき、命乞いをします。天使はエリヤに、彼らと一緒に行って直接アハズヤにメッセージを伝えるように指示しました（列王下 1:15-17）。

第6段落:エリヤはアハジヤと面と向かって対峙し、神自身に頼らず偽りの神々に助言を求めた彼に対する神の裁きを繰り返します。エリヤが使者の報告を通じて以前に預言したように、アハジヤは彼の行為により死にます(列王下1:17-18)。

要約すると、列王記の第 1 章では、アハズヤの負傷とエリヤとの出会い、使者がバアルの助言を求め、エリヤが神の裁きを下す様子が描かれています。兵士は3回派遣され、火災は2つのグループを焼き尽くした。エリヤは最後の警告を発し、アハズヤは預言通り死ぬ。この章を要約すると、神のみからの導きを求める忠実さ、偶像崇拝と偽りの神への依存の結果、神の介入によって示される権威と力などのテーマを探求します。

列王下 1:1 アハブの死後、モアブはイスラエルに反逆した。

アハブ王の死後、モアブはイスラエルに対して反乱を起こしました。

1. 反逆の結果: 列王下 1:1 からの教訓

2. 逆境に直面する: 予期せぬ変化にどう対応するか

1. 箴言 17:11 - 「悪人は反逆だけを求めます。それゆえ、彼に対して残酷な使者が送られるでしょう。」

2. ローマ人への手紙 8:28 - 「そして、神を愛する者たち、神のご計画に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。」

Ⅱ列王1:2 アハズヤはサマリアにある上の間の格子から落ちて病気になったので、使者を遣わして彼らに言った、「行って、エクロンの神バアルゼブブにこのことを回復できるかどうか尋ねてください」病気。

アハズヤは病気になったので、エクロンの神バアルゼブブに病気についてのアドバイスを求めるために使者を送りました。

1. 偶像崇拝の危険性: 列王記 1:2 の研究

2. 信仰の力: 列王記下 1:2 の研究

1. エレミヤ 10:5-6 「彼らの偶像は、キュウリ畑のかかしのようなもので、話すことができません。歩くことができないので、担がなければなりません。彼らを恐れないでください。彼らは悪を行うことはできませんし、彼らも同様です」それは良いことをするために彼らの中にあります。

2. 1 コリント 10:14-15 したがって、愛する人よ、偶像崇拝から逃げてください。私は賢者について話します。私の言うことは自分で判断してください。

2列王1:3 しかし、主の御使いはティシュ人エリヤに言った。「立って、サマリア王の使者たちに会いに上って行って、彼らに言いなさい。『イスラエルには神がいないからだろうか、あなたがたは、エクロンの神バアルゼブブに尋ねに行きますか？

ティシュビ人エリヤは主の御使いから、サマリア王の使者たちに立ち向かい、イスラエルには神がいるからエクロンの神バアルゼブブに導きを求めるべきではないと告げるよう命じられます。

1. 神の導きを求める - エリヤは、偶像ではなく神の導きを求めるよう私たちに思い出させます。

2. 神を信頼する - エリヤの例は、私たちに神とその力を信頼することを教えています。

1. イザヤ書 45:5-7 - わたしは主であり、他にはありません。私を離れて神はいません。あなたが私を認めてくれなかったとしても、私はあなたを強めて、太陽が昇る瞬間から沈む場所まで、私以外に誰もいないことを人々が知ることができるようにします。わたしが主であり、他にはいません。私は光を形成し、闇を創造し、繁栄をもたらし、災害を創造します。主であるわたしがこれらすべてのことを行います。

2. 詩篇 118:8-9 - 人間を信頼するよりも、主に避難する方が良いです。君主を信頼するよりも、主に避難する方が良いです。

列王下 1:4 そこで主はこう言われる、「あなたは上がった床から降りてはならず、必ず死ぬであろう。」そしてエリヤは去りました。

神はアハジヤ王にベッドから離れないよう命じ、死ぬだろうと言いました。エリヤは神の命令に従いました。

1. たとえ犠牲を払っても、私たちは神を信頼し、従わなければなりません。

2. 私たちは、人生において神の御心を常に受け入れる備えをしておかなければなりません。

1.申命記6:4-5「イスラエルよ、聞け。わたしたちの神、主、主は唯一である。あなたは心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければならない。」

2. マタイ 6:25-27 「だから、わたしはあなたたちに言います。何を食べるか、何を飲むか、自分の命のこと、何を着るか、自分の体のことを思い煩ってはなりません。命は食べ物以上のものではありません。空の鳥を見てください。彼らは種を蒔くことも、刈り取ることも、納屋に集めることもありませんが、あなたがたの天の父は彼らに餌を与えます。あなたは彼らよりも価値があるのではありませんか？

Ⅱ列王1:5 使者たちがイエスの方に引き返したとき、イエスは彼らに言った、「なぜ今、引き返しているのか」。

バアルゼブブと相談するためにアハズヤ王から遣わされた使者たちは、戻ってきたときにエリヤから尋問された。

1. 神の言葉に注意してください: 不従順の危険。

2. 困難な時に信仰を保つ：主に信頼する。

1. イザヤ書 55:6-9 主が見つかるまでに主を求めなさい。主が近くにいる間に主を呼び求めてください。悪人は自分の道を捨て、不義の人は自分の考えを捨てなさい。彼を主に立ち返らせなさい。そうすれば主は彼を憐れみ、私たちの神に憐れんでくださるでしょう。神は豊かに赦してくださるからです。

2. ローマ人への手紙 8:35-39 誰が私たちをキリストの愛から引き離すのでしょうか。艱難か、苦難か、迫害か、飢餓か、裸か、危険か、それとも剣か？書かれているとおり、「あなたのために、私たちは一日中殺されています。私たちは屠殺される羊とみなされます。いいえ、これらすべてのことにおいて、私たちを愛してくださった神を通して、私たちは征服者以上の存在なのです。

2列王1:6 そこで彼らは言った、「人が私たちを迎えにやって来て、私たちに言った、『行って、あなたを遣わした王のもとにもう一度立ち返って、彼に言いなさい、主はこう言われる、それはそうではないのか』イスラエルに神はいないのに、あなたはエクロンの神バアルゼブブに尋ねるために人を遣わしたのですか？それゆえ、あなたはその寝台から降りてはならず、必ず死ぬであろう。

エクロンの神バアルゼブブに尋ねるために使者の一団が遣わされたが、これに主は、イスラエルには神がいるから、王にベッドから降りず死ぬことになると告げるべきだと答えられた。

1. 主はどんな偽りの神よりも偉大であり、すべてをご存じです。

2. 私たちが道に迷ったときでも、神は依然として支配しておられ、私たちを養ってくださいます。

1. イザヤ書 40:18-20 - 「それでは、あなたがたは神を誰に例えますか。あるいは、どのようなことにたとえますか。職人は彫られた像を溶かし、金細工師はそれを金で塗り広げ、銀の鎖を鋳造します。彼は非常に貧しいので、奉納物を持たず、腐らない木を選び、動かされない彫刻像を準備してくれる狡猾な職人を頼んだ。

2. 詩篇 62:7-9 - 「私の救いと私の栄光は神にあります。私の強さの岩、そして私の避け所は神にあります。いつでも神に信頼しなさい。あなたがたは神の前に心を注ぎなさい。 「神は私たちにとって避難所です。セラ。確かに、程度の低い人間は虚栄心であり、程度の高い人間は嘘です。天秤にかければ、彼らは虚栄心よりもまったく軽いのです。」

2列王1:7 そこでイエスは彼らに言った、「あなたたちを迎えに来て、あなたたちにこのような言葉を話した人は、どんな人でしたか」。

二人の男が王に、どんな男が彼らにメッセージをくれたのか尋ねました。

1. 神は御言葉を広めるために人々を用います。

2. あなたの信仰に関する質問に答える準備をしてください。

1. 使徒 8:26-39 - フィリポとエチオピアの宦官。

2. ペテロ第一 3:15 - 信仰に関する質問に優しく敬意を持って答えます。

2列王1:8 そこで彼らは答えた、「彼は毛深い人で、腰に革の帯を締めていた。」そして彼は言った、「それはティシュバイト人エリヤです。」

イスラエルの人々は、この謎の人物が毛むくじゃらの容姿と腰に革の帯を締めていることで知られるティシュバイト・エリヤであると特定しました。

1. エリヤの生涯: 従順と忠実さの研究」

2. 忠実な僕たちによる神の力」

1. ローマ人への手紙 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。

2. 詩篇 37:5 - 主に道を捧げなさい。彼を信頼してください、そうすれば彼は行動するでしょう。

2列王1:9 そこで王は、五十人隊長とその五十人を彼のもとに遣わした。そして彼は彼のところに近寄って行きました。すると、見よ、彼は丘の頂上に座っていました。そして彼は彼にこう言った、「神の人よ、王は『降りて来い』と言ったのだ。」

王は、丘の上に座っているエリヤのところに、五十人の隊長とその部下の五十人を派遣しました。船長はエリヤに王の命令に従って降りるように要求した。

1. 人間よりも神に従う

2. 不従順における識別力

1. ダニエル 3:16-18

2. 使徒 5:29-32

2列王1:10 そこでエリヤは五十人隊長に答えて言った、「もし私が神の人なら、天から火が降ってきて、あなたとあなたの五十人を焼き尽くしてください。」すると天から火が降ってきて、彼と彼の五十人を焼き尽くした。

一節 エリヤは五十人の船長に、天から火を呼び神の人としての権威を証明するよう挑戦し、彼はそのとおりに船長と五十人の船長を焼き尽くします。

1. 信仰の力 - エリヤが神への信仰を通してどのようにして天から火を呼び起こすことができたかを示しています。

2. 従順 - たとえそれがどんなに難しいように見えても、神の言葉に従うことの重要性を強調します。

1. ヘブライ 11:1 - 「さて、信仰とは、望んでいる事柄を確信するものであり、目に見えないものを確信するものです。」

2. 申命記 5:32 - 「あなたは、あなたの神、主のすべての戒めと、主の証し、および主があなたに命じられた定めを熱心に守らなければなりません。」

列王下 1:11 また彼は、別の五十人隊長とその五十人を彼のもとに遣わした。すると彼は答えて言った、「おお神の人よ、王はこう言ったのです、早く降りて来なさい」。

エリヤはアハジヤ王のもとに二度派遣され、そのたびに五十人の隊長が同行しました。どちらの場合も、船長は王の命令どおり、すぐに降りるようエリヤに頼みました。

1. 従順の力: 神の戒めに素早く応答する方法を学ぶ

2. 忠実な僕たち: 神の召しに従う用意ができていること

1. マタイ 8:5-13 - 百人隊長の信仰

2. ヘブライ人への手紙 11:8 - アブラハムの忠実な従順

2列王1:12 エリヤは答えて彼らに言った、「もしわたしが神の人なら、天から火が降ってきて、あなたとあなたの五十人を焼き尽くしてください。」そして神の火が天から降りてきて、彼と彼の五十人を焼き尽くした。

エリヤは天から火を呼び起こして敵を焼き尽くすことで、自分が神の人であることを証明します。

1.神の力：エリヤを通して神の力を実証する

2. 神への従順の重要性: エリヤの模範から学ぶ

1. ルカ 9:54-56 - 被造物に対する力を実証するイエス

2. ローマ人への手紙 8:14-17 - 神の御霊に導かれた信者たち

列王下1:13 そこで彼は、その五十人とともに、第三五十人隊の隊長を再び遣わした。そして、五十人のうちの三番目の船長が行って、エリヤの前にひざまずいて懇願し、彼に言った、「おお、神の人よ、お願いです、私の命と、この五十人のしもべたちの命を救ってください、あなたの目に貴重なものになってください。

エリヤは50人の船長から、自分と50人の家臣たちの命を救ってほしいと頼まれました。

1. 祈りの力: 祈りが応えられたエリヤの模範。

2. 謙虚さの力: エリヤの前での船長の謙虚さの模範。

1. 列王下 1:13

2. ヤコブ 4:10 - 主の御前で謙虚になりなさい。そうすれば主はあなたを高めてくださるでしょう。

列王下 1:14 見よ、天から火が降って、前の五十代の二人の船長をその五十代とともに焼き尽くした。だから、今の私の命をあなたの前で貴重なものにしてください。

元50代の船長2名が天からの火で焼かれたので、講演者は命を守ってくださるよう神にお願いするよう促された。

1. 聖書における神の裁き: 列王記下 1:14 の研究

2. 祈りの力: 列王記下 1:14 からの教訓

1. イザヤ書 43:4 - 「あなたは私の目には貴重で尊いものであり、私はあなたを愛しているので、私はあなたの代わりに人々を与え、あなたの命と引き換えに国々を与えます。」

2. 詩篇 66:9 - 「神は私たちの命を守り、私たちの足を滑らせませんでした。」

2列王1:15 そこで主の使いはエリヤに言った、「彼と一緒に下ってください。彼を恐れる必要はありません。」そこで彼は立ち上がって、一緒に王のところへ下って行った。

主の天使はエリヤに、イスラエルの王が遣わした使者と一緒に行くように指示し、危害は加えられないと約束しました。

1. 恐れる必要はありません。神はあなたとともにおられます。

2. 神の守りを信じてください。

1. ローマ人への手紙 8:31 - 「それでは、これらのことについて何と言えばよいでしょうか。神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか。」

2. 詩篇 23:4 - 「たとえ、私が死の影の谷を歩いても、私は悪を恐れません。あなたは私とともにおられます。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めてくれます。」

2列王1:16 そこで彼は言った、「主はこう言われる。あなたがエクロンの神バアルゼブブに尋ねるために使者を遣わしたのは、イスラエルにはその言葉を尋ねる神がいないからではないのか。」それゆえ、あなたはそのベッドから降りてはならず、必ず死ぬであろう。

主は、エクロンの神バアルゼブブに尋ねたアハズヤを叱責し、イスラエルには御言葉を尋ねる神がおられるのに、なぜ主に尋ねないのかと尋ねられました。アハズヤは、ベッドから降りることはできず、死ぬだろうと告げられました。

1.「神の主権：私たちが迷ったとき」

2.「主の御心を求め、御言葉に従う」

1. イザヤ書 45:5-7 「わたしは主であり、わたしの他に神はありません。あなたはわたしを知りませんが、わたしはあなたに備えます。 6 人々が知ることができるように、日の出から7 私は光を作り、闇を作り、私は幸福を作り、災いを作ります。私は主であり、これらすべてのことを行うのです。 。

2. 箴言 3:5-6 「心から主を信頼しなさい。自分の理解力に頼ってはならない。6 あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださる。」

列王下 1:17 こうして彼は、エリヤが語った主の言葉に従って死んだ。そして、ユダの王ヨシャファトの子ヨラムの治世第二年に、ヨラムが彼の代わりに王となった。彼には息子がいなかったからです。

エリヤはイスラエルの王アハジヤの死を予告し、それが現実になると、エリヤには息子がいなかったため、エホラムが王として跡を継ぎました。

1. 私たちの命は私たち自身のものではなく、神の手の中にあります。

2. 私たちはあらゆる状況において神の御心を受け入れる備えをしておかなければなりません。

1. ヤコブ 4:13-15 - さあ、来なさい、今日か明日、私たちはあれこれの町に行き、そこで一年過ごし、貿易をして利益を得るのに、明日はどうなるかわからない、と言っている人たちよ。あなたの人生は何ですか？なぜなら、あなたは一瞬現れて、そして消える霧だからです。そうではなく、「主が御心なら、私たちは生きてあれこれするだろう」と言うべきです。

2. 箴言 16:9 - 人の心は自分の道を計画するが、主はその歩みを確立される。

列王下 1:18 さて、アハジヤが行った残りの行為は、イスラエルの王たちの年代記の本に書かれているのではないでしょうか。

アハズヤの残りの行動は、イスラエルの王たちの年代記に記録されています。

1. 過去から学ぶ: 歴史を思い出すことの重要性。

2. より良い変化：悔い改めによる変革の力。

1. 歴代誌第二 7:14 - わたしの名で呼ばれるわたしの民が、へりくだって祈り、わたしの顔を求め、その邪悪な道から立ち返るなら、わたしは天からその声を聞き、彼らの罪と意志を赦します。彼らの土地を癒してください。

2. 箴言 11:14 - 指導がなければ国は失敗しますが、勝利は多くの助言者によって勝ち取られます。

列王記下 2 章では、預言者エリヤの出発とエリシャへの引き継ぎをめぐる出来事が語られており、預言者のリーダーシップにおける重要な変化を示しています。

第 1 段落: この章は、エリヤとエリシャがギルガルから旅行するところから始まります。エリヤはエリシャに、神が彼をベテルに送ると告げますが、エリシャは側にいることを主張します。ベテルにいる預言者の息子たちはエリシャに、神がその日エリヤを連れ去るだろうと告げますが、エリシャは断固としてエリヤに同行します(列王下2:1-3)。

第 2 段落: 彼らはベテルからエリコへ旅します。再び、預言者の息子たちは、その日エリヤを連れ去るという神の計画についてエリシャに知らせます。しかし、エリシャは彼と一緒にいることを決意し続けています(列王下2:4-6)。

第 3 段落: 旅を続けると、彼らはヨルダン川に到着します。川を渡る前に、エリヤはマントで水を打ち、マントを裂き、二人とも乾いた地面を通過できるようにします(列王下2:7-8)。

第 4 段落: この物語では、ヨルダン川の対岸で彼らが歩きながら話し合っていると、馬を乗せた火の戦車が現れ、彼らを引き離す様子が描かれています。エリヤはつむじ風に乗って天に引き上げられ、マントはエリシャの上に落ちます(列王下2:9-12)。

第 5 段落:エリシャは、彼の預言的な権威と力を受け取ることの象徴として、エリヤのマントを取り上げます。彼はヨルダン川の岸辺に戻り、エリヤがしたのと同じようにマントルで川を打ち、その後再び奇跡的に川を分け、単独で進みます（列王下2:13-14）。

第6段落：この章は、預言者の息子たちが遠くエリコからこの出来事を目撃したとき、彼らが神の霊がエリシャの上に宿っていることを認識し、敬意を表して彼の前に頭を下げながら彼に会いに出かける様子を記述して終わります（列王記22:15）。

要約すると、列王記の第 2 章は、エリヤの旅立ちとマントを離れ、エリヤは旅をし、エリシャは揺るぎない姿を描いています。ヨルダン川が分断され、エリヤはつむじ風にさらわれます。マントルはエリシャに降りかかり、彼は預言の権威を受け取ります。息子たちはこの変化を認め、エリシャを讃えます。要約すると、この章では、預言的リーダーシップの継承、霊的権威の譲渡、奇跡のしるしによる神の介入などのテーマを探ります。

2列王2:1 そして、主がつむじ風によってエリヤを天に上げられるとき、エリヤはエリシャとともにギルガルから出た。

エリヤとエリシャがギルガルから出発したとき、神はつむじ風によってエリヤを天に連れて行かれました。

1. 自然の中の神の力：信頼して従うことを学ぶ

2. 神の忠実さ: 困難な時代における従順と忍耐

1. マタイ 17:1-3 - イエスの変容

2. ヘブライ 11:5-6 - 信仰がなければ神を喜ばせることは不可能です

列王下 2:2 エリヤはエリシャに言った、「ここにいてください。お願いです。」主が私をベテルに遣わされたからです。エリシャは彼に言った、「主が生きておられ、あなたの魂が生きておられるように、私はあなたを離れません。」そこで彼らはベテルに下って行きました。

エリヤとエリシャは一緒にベテルへ旅行します。エリヤは主から遣わされています。エリシャはエリヤの側を離れることを拒否します。

1. 神の御心: 主の召しに従う - 列王下 2:2

2. 忠誠心と友情の力 - 列王下 2:2

1. 伝道の書 4:9-12 - 二人は一人よりも優れています。彼らはその労働に対して良い報酬を得ているからです。なぜなら、彼らが倒れても、その人は仲間を持ち上げるからです。しかし、倒れるときに一人でいる人は不幸です。なぜなら、彼には他に助けてくれる人がいないからである。繰り返しますが、二人が一緒に寝ていると、熱を持ちます。しかし、どうやって一人で暖かくなることができますか？そして、一人が彼に勝てば、二人は彼に抵抗するでしょう。三重のコードはすぐには切れません。

2. ローマ 12:10 - 兄弟愛をもって互いに親切に愛情を注ぎなさい。お互いを優先することに敬意を表して。

Ⅱ列王2:3 そこで、ベテルにいた預言者の子たちがエリシャのところに出てきて、彼に言った、「主が今日、あなたの主人をあなたの頭から取り去られることを知っていますか。」すると彼は、「はい、それは知っています」と言いました。安らかに過ごしてください。

ベテルの預言者の息子たちがエリシャのところにやって来て、神がエリヤをエリシャから取り上げようとしていることに気づいているかどうか尋ねました。エリシャは知っていることを確認し、静かにするように言いました。

1. 変化を受け入れる - 変化を受け入れるのは難しいかもしれませんが、最終的にはそれが最善になります。

2. 神の計画を信頼する - 神には計画があり、私たちはそれが私たちにとって正しい計画であると信頼しなければなりません。

1. ヤコブ 4:13-15 - 今日か明日、あんな町に行って一年過ごして貿易をして儲けよう、と言う人たちよ、さあ来てください。

2. エレミヤ 29:11 - わたしはあなたがたのために持っている計画を知っているからです、と主は言われる、あなたに将来と希望を与えるために、悪ではなく福祉の計画を立てている。

2列王2:4 そこでエリヤは彼に言った、「エリシャ、ここに留まってください、お願いです。エリシャはここに留まってください。」主が私をエリコに遣わされたからです。そして彼は言った、「主が生きておられるように、あなたの魂が生きておられるように、私はあなたを離れません。」それで彼らはエリコにやって来ました。

主がエリヤをエリコに遣わした後、エリヤとエリシャはエリコに行きます。エリシャはエリヤと一緒にいることを宣言します。

1. 忠誠心の強さ：エリヤに対するエリシャの献身。

2. 神の呼びかけに忠実に従うことの重要性。

1. サムエル第一 20:42 - そして、ヨナタンはダビデに言った、「安らかに行きなさい、私たちは主の名において二人とも誓ったのだから、『主が私とあなたの間に、そして私の子孫とあなたの子孫の間におられる』永遠に。

2. 箴言 18:24 - 友達がいる人は、自分自身を友好的に見せなければなりません。兄弟よりも親しい友達がいます。

Ⅱ列王2:5 そこで、エリコにいた預言者の子たちがエリシャのところに来て、彼に言った、「主が今日、あなたの主人をあなたの頭から取り上げられることを知っていますか。」すると彼は、「はい、それは知っています」と答えました。安らかに過ごしてください。

エリコの預言者の息子たちはエリシャに、その日主がエリヤを連れ去られたことを知っているかどうか尋ねましたが、エリシャは知っていると答えました。

1. 困難な時代における信仰の重要性

2. たとえ困難なことがあっても従順に歩む

1. ヘブライ 11:6 - しかし、信仰がなければ、神を喜ばせることは不可能です。なぜなら、神のもとに来る者は、神がそのとおりであり、熱心に神を求める者たちに報いてくださる者であることを信じなければならないからです。

2. マタイ 16:24-25 - それからイエスは弟子たちに言われた、「もしだれかがわたしの後について来るなら、その人は自分を捨て、十字架を背負ってわたしに従いなさい。」自分の命を救う者はそれを失うであろうし、私のために自分の命を失う者はそれを見つけるであろう。

2列王2:6 そこでエリヤは彼に言った、「ターリー、祈ります、ここにいてください。」主が私をヨルダンに遣わされたからです。そして彼は言った、「主が生きておられるように、あなたの魂が生きておられるように、私はあなたを離れません。」そして二人は続けた。

エリヤは仲間に、神が彼をヨルダン川に送ったのだからここに留まるように言いました。彼の友人は、彼と主が生きている限り、エリヤを離れるつもりはないと答えました。それから彼らは一緒に進みました。

1. 従順の力: 列王記下 2:6 の研究

2. 友情の強さ: 列王下 2:6 はどのように団結することを教えているのか

1. ヨシュア 1:9 - 強く、勇気を持ちなさい。恐れるな、落胆するな。あなたの神、主はどこへ行くにもあなたとともにおられるからである。

2. ヨハネ第一 4:18 - 愛には恐れはありません。しかし、完全な愛は恐怖を追い出します。なぜなら、恐怖は苦痛を与えるからです。恐れる者は愛において完全にされていない。

2列王2:7 預言者の子ら五十人が行って、遠くに立って眺めた。そして二人はヨルダンのそばに立った。

エリシャとエリヤが別れようとしていたとき、預言者の子らのうち五十人がそれを見届けに来た。

1. 証人の力: 人生の重要な瞬間を目撃することの価値を認識する

2. 共に立つ: 困難な時代における団結の強さ

1. 使徒 4:23-31 - イエスの力を証しする使徒たち

2. ローマ 12:10 - 兄弟愛をもって互いに親切に愛情を注ぎなさい。お互いを優先することに敬意を表して。

2列王2:8 そこでエリヤはマントを取り、それを包み、水を打ちつけたので、彼らはあちこちに分かれ、二人は乾いた地を渡った。

エリヤはマントを使ってヨルダン川の水を分け、彼と彼の仲間が乾いた地面を通過できるようにしました。

1. マントの力: 信仰を身につけると、驚くべきことが成し遂げられます。

2. 山を動かす信仰: 信仰があれば、不可能なことさえも可能になります。

1. マタイ 17:20 - イエスは彼らに言った、「あなたの信仰が少ないからだ。」本当に、私はあなたに言います、もしあなたがからし種一粒のような信仰を持っているなら、あなたはこの山に向かって、「ここからあそこに移動しなさい」と言うでしょう、そうすれば山は動きます、そしてあなたにとって不可能なことは何一つありません。

2. ヘブライ 11:29 - 信仰によって、民は陸地にいるかのように紅海を通過しましたが、エジプト人が同じことを試みたとき、彼らは溺れました。

2列王2:9 彼らが去って行ったとき、エリヤはエリシャに言った。そしてエリシャは、「お願いです、あなたの霊の二倍を私の上にくださいますように」と言いました。

エリヤは、エリシャが連れ去られる前に特別な願いを叶えてあげると言ったが、エリシャはエリヤの霊の二倍の分け前を求めた。

1. 求める力: エリシャの願いに関する研究

2. 信仰生活を生きる: エリシャの生涯を考察する

1. ヤコブ 4:2-3 - 「あなたがたは求めても、受け取らないのは、自分の欲望に従ってそれを消費するために求めているのが間違っているからです。あなたがた姦淫者と姦淫者よ、世の友情は神との敵対であることを知らないのですか。したがって、世の友人となる者は誰でも神の敵である。」

2. マタイ 7:7-8 - 「求めなさい、そうすれば与えられます。探しなさい、そうすれば見つかります。門をたたきなさい、そうすれば開かれます。求める者はみな受けます。そして求める者は見つけます。そして、求めなさい。そうすれば開かれます。」ノックする者には開かれるであろう。」

2列王2:10 そして彼は言った、「あなたは難しいことを尋ねました。それにもかかわらず、私があなたから取り去られるときにあなたが私を見たら、それはあなたにとっても同じでしょう。」しかし、そうでない場合はそうではありません。

エリヤはエリシャに、連れ去られるときにエリシャに会えれば特別な願いを聞き入れてもらうが、エリシャに会わなければ願いは聞き入れられないと告げます。

1. 証人の力 - 私たちの信仰の証しがどのように神の特別な祝福への扉を開くことができるか

2. 揺るぎない信仰 - 神を信頼することが逆境に直面したときにどのように成功をもたらすのか

1. ヘブライ 11:1 - 「さて、信仰は、望まれている事柄の本質であり、目に見えない事柄の証拠です。」

2. コリント人への第二の手紙 5:7 - 「私たちは視覚によってではなく、信仰によって歩むからです。」

2列王2:11 彼らがまだ歩き続けて話し合っていると、見よ、火の戦車と火の馬が現れ、両者を引き裂いた。そしてエリヤはつむじ風に乗って天に昇っていきました。

一節: エリヤは火の戦車に乗って天に引き上げられました。

1. エリヤの昇天において示された神の奇跡的な力。

2. 私たちの生活における信仰と従順の重要性。

1. ヘブライ 11:5 - 「信仰によって、エノクは死を見ないように連れ去られ、見つからなかったのです。神が彼を捕らえたからです。捕らえられる前に、彼は神を喜ばせたという証言をしていたからです。」

2. ルカ 24:50-51 - 「そして、イエスは彼らをベタニヤまで導き、手を上げて彼らを祝福された。そして、彼らを祝福している間に、イエスは彼らから別れて担ぎ上げられた。天国へ。」

2列王2:12 エリシャはそれを見て、「父よ、父よ、イスラエルの戦車と騎兵たちよ」と叫んだ。そして彼はもう彼の姿を見なくなりました。そして彼は自分の服を手に取り、それを二つに裂いてレンタルしました。

エリシャはエリヤが火の戦車に乗って天に上げられるのを目撃し、あまりの感動に圧倒されて服を真っ二つに引き裂いてしまいました。

1. 神の見えざる手: 神の主権への信頼

2. 悲しみの中で強さを見つける：喪失時の立ち直り

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。

2. 詩篇 34:18 - 主は心の打ち砕かれた者の近くにいて、心の打ちひしがれた者を救ってくださいます。

列王下 2:13 彼は自分から落ちたエリヤの外套をも取り、戻ってヨルダン川の岸に立った。

エリシャは落ちたエリヤのマントを拾い上げ、ヨルダン川の岸辺に戻りました。

1. マントの力: エリシャの忠実な模範から何を学べるでしょうか。

2. 川のほとりに立つ: 主を待ち望むとはどういう意味ですか?

1. 歴代誌第二 15:7 - 「しかし、あなたは強くなり、諦めないでください。あなたの働きは必ず報われるからです。」

2. イザヤ書 40:31 - しかし、主を信頼する者は新たな力を得るでしょう。彼らは鷲のように翼を広げて高く舞い上がります。彼らは走っても疲れません。彼らは歩きますが、気を失うことはありません。

2列王2:14 そこで彼は、自分から落ちたエリヤの外套を取り、水を打ちかけて言った、「エリヤの神、主はどこにいるのか」。そして彼も水を打ったとき、彼らはあちこちに別れました。そしてエリシャはそこに行きました。

エリシャはエリヤのマントを取り、水を打ち、エリヤの神、主はどこにいるのかと尋ねました。その後、水が分かれてエリシャが渡れるようになりました。

1. 主は真実です - 主に対するエリシャの信仰と、主を信頼しようとする彼の意志についての考察

2. 神の力 - 主がエリシャのために水を分けてくださった経緯についての考察

1. 申命記 4:24 - あなたの神、主は焼き尽くす火であり、嫉妬深い神です。

2. 詩篇 46:1 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。

Ⅱ列王2:15 エリコで見物していた預言者の子らはエリシャを見て、「エリヤの霊はエリシャの上に宿っている」と言った。そして彼らはイエスを迎えに来て、彼の前で地にひれ伏した。

エリシャはエリコの預言者の息子たちによってエリヤの霊を持つ者として認められています。彼らは敬意を表して彼にひれ伏します。

1. 信仰の力と、私たちの生活における神の臨在を認識する力。

2. 神が選ばれた器を認め、敬意を持ってそれらを尊重する。

1.申命記10:20、「あなたはあなたの神、主を畏れなさい。主に仕え、主にしっかりとつきなさい。そしてその名によって誓うべきである。」

2. コリント第一 12:4-6、「さて、賜物にはさまざまなものがありますが、それは同じ御霊です。奉仕にもさまざまなものがありますが、主は同じです。活動にもさまざまなものがありますが、力を与えるのは同じ神です。」それらはすべてみんなの中にあるのです。」

2列王2:16 そこで彼らは彼に言った、「見よ、今、あなたのしもべたちには五十人の屈強な男たちがいる。彼らを行かせてください、私たちはあなたに祈り、あなたの主人を探してください。主の霊が彼を連れて行き、どこかの山や谷に投げ捨てないように。そして彼は言った、「あなたがたは遣わしてはならない」。

1: 私たちは神の約束を諦めてはならず、恐れに屈することなく神を求めなければなりません。

2: たとえそれがどれほど困難で困難であっても、私たちは神の命令に忠実であり続けなければなりません。

1: エレミヤ 29:13 - あなたが心を尽くして私を捜すとき、あなたは私を探し、私を見つけるでしょう。

2: マタイ 7:7 - 求めなさい、そうすれば与えられます。探せば見つかるだろう。ノックすればドアが開かれます。

2列王2:17 そして、人々が恥ずかしくなるまで勧めると、彼は、「遣わしてください」と言った。そこで彼らは50人の兵士を派遣した。そして彼らは三日間探しましたが、見つかりませんでした。

エリシャの信奉者たちはエリシャに一緒にいてくれるように頼みましたが、エリシャは拒否しました。そこで彼らはイエスを捜すために50人の男を送りましたが、見つけることができませんでした。

1. 神の意志は私たちの意志よりも偉大です。

2. 奇跡は今日も起こります。

1. 詩篇 28:7 - 主は私の力であり、私の盾です。私の心は彼を信頼しており、助けられています。私の心は喜び、私の歌で彼に感謝します。

2. ヘブライ 13:5 - お金への愛から自分の人生を守り、自分の持っているもので満足しなさい。なぜなら、私は決してあなたを離れたり、あなたを見捨てたりしない、と彼は言ったからです。

2列王2:18 そして、彼らが再び彼のところに来たとき、（彼はエリコに着いたので）彼は彼らに言った、「私はあなたたちに、『行くな』と言ったではないか」。

エリシャは弟子たちにエリコまでついて来ないように警告しましたが、それでも彼らは従ったので、戻ってきたときにエリシャは彼らに質問しました。

1. 指示に従うことの重要性

2. 敬虔な指導者の知恵に耳を傾ける

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. ヤコブ 1:19 - 親愛なる兄弟姉妹の皆さん、次のことに注意してください。誰もがすぐに聞き、ゆっくりと話し、ゆっくり怒るべきです。

2列王2:19 そこで町の人たちはエリシャに言った、「ご覧ください、お願いです。主がご覧になっているように、この町の状況は快適です。しかし、水はなく、地面は荒れています。」

エリコの町の人々はエリシャに、自分たちの町は見るのに楽しいが、水は悪く、土地は不毛だと言います。

1. 忍耐の力: 逆境の中で喜びを見つける

2. 変革の奇跡: 失われた希望を取り戻す

1. イザヤ書 43:18-19 - 以前のことを思い出したり、昔のことを考えたりしてはなりません。見よ、私は新しいことをしている。今それが湧き出ています、あなたはそれを認識しませんか？

2. 詩篇 126:4 - 主よ、ネゲブ川の水路のように、私たちの運命を回復してください。

2列王2:20 そこで彼は、「新しい十字架を持ってきて、それに塩を入れてください」と言った。そして彼らはそれを彼のところに持ってきました。

エリシャは、新しい船に塩を入れるように頼みました。

1: エリシャが神の権威を人々に思い出させるために塩を使用したのと同じように、塩は私たちとの神の契約を思い出させるものです。

2: エリシャが新しい十字架を求めてそれがもたらされたように、神はいつでも私たちに必要なものを備えてくださいます。

1: マタイ 5:13 - 「あなたは地の塩です。しかし、その塩がその塩味を失ったら、どうやってまた塩味に戻すことができますか。それはもはや何の役にも立ちません。投げ捨てられて足で踏みつけられる以外にありません。」

2: コロサイ 4:6 - 「会話を常に恵みに満ち、塩で味付けしてください。そうすれば、誰にでも答えることができるようになります。」

2列王2:21 それから彼は水の泉に出て行って、そこに塩を投げて言った、「主はこう言われる、わたしはこれらの水をいやした」。そこからはもはや死も不毛の地も存在しないであろう。

エリシャは泉を癒し、これは主の御心であり、水からは死も不毛の地ももう存在しないと宣言しました。

1. 神の癒しの力：それを受け取り、生活の中でどのように活用するか

2. 主を信頼する: 癒しと希望を神に頼る方法

1. イザヤ書 53:5 - しかし、彼は私たちの罪のために刺され、私たちの咎のために打ち砕かれました。私たちに平和をもたらした罰は彼にあり、彼の傷によって私たちは癒されました。

2. 詩篇 147:3 - 神は心の傷ついた人々を癒し、その傷を包んでくださいます。

列王下 2:22 こうして、エリシャが語った言葉どおり、水は今日まで癒されました。

エリシャはエリコの水は癒されると預言し、その預言は現実になりました。

1. 神の言葉は力強く真実です

2. 信仰の奇跡的な性質

1. イザヤ書 55:11 - 私の口から出る私の言葉は、そのようになります。それは私に無駄に返されることはなく、私の望むことを達成し、私が送ったもので繁栄するでしょう。

2. マルコ 9:23 - イエスは彼に言われた、「もしあなたが信じることができるなら、信じる者にはすべてのことが可能です。」

Ⅱ列王2:23 それから彼はそこからベテルに上った。途中で上って行ったとき、町から幼い子供たちが出てきて彼をあざけり、彼に言った、「上って行け、頭は禿げているな。」上がれ、ハゲ頭よ。

エリシャはベテルへ旅行していましたが、ハゲていることで子供たちからからかわれました。

1. 神にとって大きすぎることはありません。私たちは嘲笑や嘲笑に直面するかもしれませんが、神は依然として主権者であり、常に私たちとともにおられます。

2. 逆境の克服: 人生で何に直面しても、私たちは神の中に強さと勇気を見つけることができます。

1. イザヤ書 40:31: 「しかし、主を待ち望む者たちは力を新たにし、鷲のように翼を広げて乗り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

2. ヤコブ 1:2-4: 「兄弟たちよ、あなたがたがさまざまな誘惑に陥るとき、それはすべて喜びであると考えてください。あなたがたの信仰の試みが忍耐を生むということを知っているのです。しかし、あなたがたが完璧になり、まったく、何も望まない。」

2列王2:24 そこで彼は振り返って彼らを眺め、主の御名によって彼らを呪った。すると、彼女が産んだ二頭が森から出てきて、そのうち四十二人の子供を毒づきました。

エリシャとその追随者たちは何人かの少年たちから嘲笑され、それに応えてエリシャは主の御名において彼らを呪った。その結果、2頭のヒグマが森から出てきて、子供たち42人が命を落としました。

1. 主の力: 神の言葉がどのように予期せぬ結果をもたらすか

2. 敬意の重要性: エリシャの例から学ぶ

1. テモテ第二 1:7-8 - 神は私たちに恐れの霊を与えていないからです。しかし、力と愛と健全な精神を持っています。

8 したがって、あなたは、私たちの主のあかしや、私が主の囚人であることを恥じてはなりません。むしろ、神の力に従って福音の苦しみにあずかりなさい。

2. 箴言 15:1 - 穏やかな答えは怒りを遠ざけますが、ひどい言葉は怒りを引き起こします。

列王下 2:25 それから彼はそこからカルメル山に行き、そこからサマリアに戻った。

エリシャはヨルダン川を出てカルメル山に向かい、その後サマリアに戻りました。

1. 信仰の旅：予期せぬ場所で力を見つける

2. 新たな視点の力: サマリアからカルメル山への移動

1. ヘブライ 12:1-2 - ですから、私たちは大勢の証人たちに囲まれているのですから、あらゆる重荷と、まとわりつく罪を脇に置いて、前に定められた競争を忍耐強く走り抜こうではありませんか。私たちは、私たちの信仰の創始者であり完成者であるイエスに目を向けています。

2. 詩篇 121:1-2 - 私は丘に目を上げます。私の助けはどこから来るのでしょうか？私の助けは天地を造られた主から来ます。

列王記下 3 章には、モアブに対するイスラエル、ユダ、エドムの王の同盟と、彼らの遠征におけるエリシャの奇跡的な介入について説明されています。

第 1 段落: この章はイスラエルの王エホラムの紹介から始まります。彼は、イスラエルの貢物支払いに対する反逆を理由にモアブと戦争をするために、ユダの王ヨシャファトおよびエドムの王と同盟を結びました(列王下3:1-7)。

第 2 段落: 連合軍はエドムの荒野を迂回する行軍を開始します。 7 日間自分たち自身にも動物にも水を与えられなかった後、彼らは絶望的になり、エリシャの助言を求めます (列王下 3:8-10)。

第 3 段落: エリシャは王たちに代わって神に尋ねることに同意します。彼は預言どおりに音楽を演奏してくれるようにミュージシャンに依頼します。この預言的な行為を通して、エリシャは神が谷に奇跡的に豊富な水をもたらし、彼らに水を供給してくださるという神からのメッセージを受け取ります(列王下3:11-20)。

第 4 段落: この物語は、神が異常な出来事を通じてどのように約束を果たされるかを説明します。水は目に見えない源から奇跡的に谷に流れ込み、谷を完全に満たし、人間と動物に飲料水を提供し、喉の渇きを潤します（列王下3;20-22）。

第 5 段落: 翌朝、モアブは、赤い粘土に太陽光が当たった結果、水で満たされた谷に血が反射しているように見えるものを見て、それが敵の軍隊の間で流血していると誤って信じました。この誤解により彼らは無謀に攻撃するようになりますが、最終的にはイスラエル軍の手によって敗北を喫します(列王下3:23-27)。

要約すると、列王記下第 3 章は、反逆的なモアブに対して結成された同盟、連合軍が渇きに直面し、エリシャに助言を求める様子を描いています。エリシャは豊かさ、奇跡的に水が谷を満たすことを預言します。モアブは反射を血と間違えて攻撃しますが、敗北を喫します。要約すると、この章では、絶望の時代における神の介入、エリシャのような預言者に与えられた力と権威、紛争において誤解がどのようにして予期せぬ結果を招く可能性があるかなどのテーマを探求します。

列王下 3:1 さて、アハブの子ヨラムは、ユダの王ヨシャファトの第十八年にサマリアでイスラエルを統治し始め、十二年間統治した。

アハブの子ヨラムは、ユダにおけるヨシャファトの治世の第18年にサマリアでイスラエルを統治し始めました。彼は12年間統治した。

1. 神の王権の力 - 地上の王たちの統治において神の主権がどのように見られるか。

2. 父親たちの遺産 – 父親たちの行動が私たちの人生をどのように形作るのか。

1. 黙示録 11:15 - そして、第 7 の天使が声を上げました。すると天に大きな声が聞こえてこう言った、「この世の王国は私たちの主とそのキリストの王国となる。そして彼は永遠に統治するでしょう。

2. 箴言 13:22 - 善良な人は自分の子孫に相続財産を残し、罪人の富は義人のために蓄えられる。

Ⅱ列王3:2 そして彼は主の目に悪を行った。しかし、父親のようにはなく、母親のようにもなりませんでした。なぜなら、彼は父親が作ったバアルの像を片付けたからです。

モアブのメシャ王はイスラエルの王に反逆し、主の目に悪を行いましたが、父と母の偶像崇拝には従いませんでした。

1. 偶像崇拝の危険: 列王下 3:2 からの警告

2. 父祖たちの罪を拒絶する: 列王下 3:2 についての考察

1. 出エジプト記 20:4-6 - 「あなたは、自分のために、上の天にも、下の地にも、あるいは下の水にも、何かの形をした像を作ってはならない。彼らにひれ伏したり、崇拝したりしてはならない。わたしだからだ。」あなたの神、主はねたみ深い神であり、私を憎む者たちの三代、四代に至るまで、親の罪のために子供たちを罰します。」

2. サムエル第一 12:24 - 「しかし、必ず主を畏れ、心を尽くして忠実に仕えなさい。主があなたのためにどれほど大きなことをしてくださったかを考えなさい。」

列王下 3:3 それにもかかわらず、彼はイスラエルに罪を犯させたネバトの子ヤラベアムの罪を犯しました。彼はそこから離れなかった。

イスラエルのヨラム王は、ネバトの子ヤラベアムの罪深い道に従い、それをやめませんでした。

1. 罪深い生き方から離れる

2. 罪よりも正義を選ぶ

1. ヨハネ第一 1:9、私たちが自分の罪を告白するなら、神は忠実で正しい方であり、私たちの罪を赦し、あらゆる不義から私たちを清めてくださいます。

2. ローマ人への手紙 6:23、罪の報酬は死だからです。しかし神の賜物は、私たちの主イエス・キリストによる永遠の命です。

2列王3:4 モアブの王メシャは羊飼いで、イスラエルの王に子羊十万頭と雄羊十万頭とその羊毛を渡した。

モアブの王、羊飼いのメシャは、イスラエルの王に子羊10万頭と雄羊10万頭とその羊毛を支払いました。

1. 権威への服従の重要性

2. 寛大さを通して神に仕える

1. ローマ人への手紙 13:1-7

2. コリント第二 9:6-15

列王下 3:5 ところが、アハブが死ぬと、モアブの王がイスラエルの王に反逆した。

イスラエルのアハブ王の死後、モアブ王はイスラエルに対して反乱を起こしました。

1. 反乱に遭遇した場合、どのように対応すべきか

2. 反乱の結果

1. ローマ 13:1-2 - すべての人が統治当局に服従しましょう。なぜなら、神以外に権威はなく、存在するものは神によって定められたものだからです。

2. 列王上 22:1-4 - 3 年間、アラムとイスラエルの間に戦争はありませんでした。しかし三年目にユダの王ヨシャファトがイスラエルの王のもとに降りてきました。イスラエルの王は家来たちに言った、「ラモテ・ギレアデは我々のものであるのに、我々はまだそれをアラム王の手から奪うために何もしていないことを知っていますか？」そこで彼はヨシャファトに言った、「ラモテ・ギレアドで戦うために私と一緒に行ってくれませんか？」そしてヨシャファトはイスラエルの王に言った、「わたしはあなたと同じであり、私の民はあなたの民であり、私の馬もあなたの馬です」。

列王下 3:6 それから、ヨラム王も同じころサマリアから出て、全イスラエルの数を数えた。

イスラエルのヨラム王はイスラエル人全員の人口調査を行うためにサマリアを出発しました。

1. 神に仕えるために生きる: エホラム王の従順に関する研究

2. 従順の力: 神の意志に従うことがどのように祝福をもたらすか

1. ローマ 12:2 - この世の型に従うのではなく、心を一新して自分を変えてください。

2. イザヤ書 58:6-7 - これは私が選んだ種類の断食ではないでしょうか。不正の鎖を解き、くびきの紐を解き、抑圧されている人々を解放し、すべてのくびきを打ち破るためです。それは、飢えている人たちに食べ物を分け与えることではなく、貧しい放浪者に裸を見たら避難所を提供し、彼らに服を着せることであり、自分自身の肉と血から目を背けないことではないでしょうか？

2列王3:7 そこで彼はユダの王ヨシャファトのところへ行って人を遣わして言った、「モアブの王が私に反逆した。あなたも私と一緒にモアブと戦うつもりか？」そして彼は言った、「私は上ります。私はあなたと同じであり、私の民はあなたの民であり、私の馬はあなたの馬です。」

モアブの王はイスラエルの王に反逆し、イスラエルの王はユダの王にモアブとの戦いに参加するよう要請しました。

1. 団結の力: 協力することの強さ

2. いざという時の友情の価値

1. ガラテヤ 6:2 - 互いに重荷を担い、そのようにしてキリストの律法を全うしましょう。

2. 伝道の書 4:9-10 - 二人は一人よりも優れています。彼らはその労働に対して良い報酬を得ているからです。なぜなら、彼らが倒れても、その人は仲間を持ち上げるからです。しかし、倒れるときに一人でいる人は不幸です。なぜなら、彼には他に助けてくれる人がいないからである。

Ⅱ列王3:8 そこで彼は言った、「どちらの道を上っていきましょうか。」すると彼は、「エドムの荒野を通る道です」と答えた。

イスラエルの王はどの道を通るべきかと尋ね、エドムの荒野を通るように勧められました。

1. 目的と方向性を持って人生を生きる

2. 不確実な時代に神を信頼する

1. 申命記 1:2-3、不安に直面したとき、私たちは神の指示に頼ることができます。

2. エレミヤ 29:11、神は私たちのために計画を持っており、神の計画は常に成功します。

Ⅱ列王3:9 そこで、イスラエルの王、ユダの王、エドムの王は行った。そして彼らは七日間の旅程の羅針盤を持ってきた。そして、軍勢と後続の牛のための水がなかった。彼ら。

イスラエル、ユダ、エドムの 3 人の王は、軍隊や家畜のための水を見つけることができずに 7 日間旅しました。

1. 従順の力 - たとえ結果が不確かな場合でも、神を信頼し、神の命令に従うことは常に報われます。

2. 困難な時に備えを見つける - 神は、困難で一見不可能に見える状況の真っ只中でも、私たちが必要とするものを忠実に備えてくださいます。

1. マタイ 8:5-13 - イエスは百人隊長の僕を癒す際にご自身の力を示されました。

2. ヘブライ 11:1-3 - 信仰とは、私たちが望んでいることに対する確信であり、私たちが見ていないことについての確信です。

列王下 3:10 するとイスラエルの王は言った、「ああ、ああ！」主がこの三人の王を呼び集めて、彼らをモアブの手に引き渡されたのです。

イスラエルの王は、三人の王をモアブの手に引き渡すために三人の王を団結させるという主の決定に遺憾の意を表します。

1. 団結の力: 団結の強さを理解する

2. 神の主権: 神の力と備えを理解する

1. エペソ 4:3 - 平和のきずなを通して御霊の一致を保つためにあらゆる努力をする。

2. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2列王3:11 しかしヨシャファトは言った、「ここに主の預言者がいるではないか。彼によって主に尋ねようではないか。」するとイスラエルの王の家来の一人が答えて言った、「ここにシャファトの子エリシャがいます。エリシャはエリヤの手に水を注いだのです。」

ヨシャファトは、主に尋ねるために主の預言者がいるのかと尋ねました。イスラエル王の家臣は、エリヤの手に水を注いだシャファトの子エリシャがその場にいたことを明らかにしました。

1. 神の導き: 神の指示を求め、それに従う

2. 忠実な追随者: 従順を認めて感謝する

1. イザヤ書 30:21 - そして、あなたの耳はあなたの後ろから、「これが道だ、あなたがたが右に曲がるときも、左に曲がるときも、そこを歩きなさい」という言葉を聞くでしょう。

2. ヤコブ 4:7 - したがって、神に服従しなさい。悪魔に抵抗すれば、悪魔はあなたから逃げ出すでしょう。

2列王3:12 そこでヨシャパテは言った、「主の言葉は彼とともにあります。」そこでイスラエルの王、ヨシャファト、エドムの王は彼のところに下って行った。

イスラエルの王ヨシャファトとエドムの王という三人の王は、主の預言者の助言を求めに行きました。

1. 団結の力: 神の意志のために協力する

2. 信仰の力: 神の言葉を信頼する

1. 詩篇 133:1 - 見よ、兄弟が団結して暮らすのは、なんと素晴らしく楽しいことでしょう。

2. ヨシュア記 1:9 - わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れたり、落胆したりしないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

Ⅱ列王3:13 そこでエリシャはイスラエルの王に言った、「わたしとあなたと何の関係があるのですか」。あなたの父親の預言者とあなたの母親の預言者のところに連れて行ってください。イスラエルの王は彼に言った、「いや、主はこの三人の王を集めて、彼らをモアブの手に渡そうとされたからである」。

エリシャはイスラエルの王に、自分とは何の関係もない、父と母の預言者のところへ行くべきだと言いました。イスラエルの王は、主がモアブの手に引き渡すために三人の王を呼び集められたと答えました。

1. 神の召しの力

2. 誰をフォローすべきかを知る

1. イザヤ書 55:11 - 私の口から出る私の言葉は、そのようになります。それは私に無駄に返されることはなく、私の望むことを達成し、私が送ったもので繁栄するでしょう。

2. ヨシュア記 1:9 - わたしはあなたに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れるな、落胆するな。あなたの神、主はどこへ行くにもあなたとともにおられるからである。

2列王3:14 そこでエリシャは言った、「万軍の主は生きておられるので、わたしはその御前に立っております。もしわたしがユダの王ヨシャファトの臨在を気に留めていなかったら、わたしはあなたの方を見ることも、あなたを見ることもなかっただろう。」

エリシャは、ユダ王ヨシャファトへの忠誠心を理由に、モアブ王の要求に答えることを拒否しました。

1. 私たちの生活における忠誠心の重要性

2. 名誉の強さと他者への敬意

1. 箴言 17:17 - 友はいつでも愛し、兄弟は逆境の時にこそ生まれる。

2. ローマ 12:10 - 兄弟のような愛情をもって互いに愛し合います。名誉を示すという点でお互いに勝りましょう。

列王下 3:15 しかし、今度は吟遊詩人を連れてきてください。そして吟遊詩人が演奏しているとき、主の御手が彼の上に臨んだ。

預言者エリシャは吟遊詩人を連れてくるように頼みました、そして吟遊詩人が演奏したとき、主の御手が彼に臨みました。

1. 音楽の力: 音楽はどのように神の臨在をもたらすことができるか

2. 主の手: 私たちの生活の中で神の触れ合いを体験する

1. 出エジプト記 15:20-21 - 女預言者ミリアムは、イスラエルの女性たちを率いて歌と踊りを披露し、エジプト人から彼らを救い出すために神がなされた偉大な御業を称賛しました。

2. 詩篇 98:4-5 - 全地よ、主に向かって喜びの声をあげよ。喜びの歌を歌い出し、賛美を歌います。竪琴で、竪琴とメロディーの音で、主に賛美を歌いましょう。

2列王3:16 そして彼は言った、「主はこう言われる、『この谷を溝でいっぱいにせよ』。」

主は民に、谷を溝でいっぱいにするように命じられます。

1. 谷を溝で埋めるという神の命令

2. 困難の中で服従を学ぶ

1. イザヤ書 40:4 - すべての谷は高くされ、すべての山と丘は低くなり、曲がったものはまっすぐになり、荒れた場所は平地になります。

2. イザヤ書 43:19 - 見よ、わたしは新しいことをする。今、それは湧き出てくるでしょう。あなたがたはそれを知らないだろうか？荒野にも道を作り、砂漠にも川を作ります。

列王下 3:17 主はこう言われる、「あなたがたは風も見ず、雨も見ない」。しかし、その谷は水で満たされ、あなたがたも、あなたの牛や獣も飲むことができるでしょう。

神は、涸れた谷に人々と動物が飲むための水を提供すると約束されました。

1. 神には、予期せぬ方法で私たちの必要を満たす力があります。

2. 主は、ご自分を信頼する者には不可能を可能にします。

1. マタイ 7:7-8 「求めなさい、そうすれば与えられます。捜しなさい、そうすれば見つかります。門をたたきなさい、そうすれば開かれます。求める者はみな受けます。捜す者は見つけます。そして、それをたたく者は開かれるであろう。」

2. 詩篇 37:4-5 「あなたも主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いをかなえてくださるでしょう。あなたの道を主に委ねなさい。また主に信頼しなさい。そうすれば主はそれを実現してくださる。」

2列王3:18 これは主の目には軽い事に過ぎません。主はモアブ人をもあなたの手に渡されるでしょう。

主はモアブ人をイスラエルの王の手に渡すと約束されました。

1.神の忠実さは彼の目には軽いものです - 列王下 3:18

2. 神の力はどんな敵よりも強い - 列王下 3:18

1. ローマ 8:37-39 - いいえ、これらすべてのことにおいて、私たちを愛してくださった神によって、私たちは征服者以上の存在です。

2. イザヤ書 41:10 - ですから、恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

列王下 3:19 そして、あなたがたは、すべての柵で囲まれた都市とすべての選ばれた都市を打ち、すべての良い木を切り、すべての水の井戸を止め、すべての良い土地を石で傷つけるであろう。

エホシャファト王の軍隊は、すべての要塞都市を破壊し、良木を伐採し、水源を遮断し、良地を石で破壊するように指示されました。

1. 正義の必要性: 列王下 3:19 と不正に対する私たちの対応方法

2. 破壊の力: 列王記下 3:19 に示されている戦争の結果

1. 申命記 20:19-20 - あなたが都市を占領するために戦争をし、長い間都市を包囲するとき、あなたは斧を押しつけてその木を破壊してはならない。彼らを包囲に使うために彼らを切り倒してはならない（野の木は人間の命だから）。

2. 箴言 11:30 - 正しい者の実は命の木である。そして魂を勝ち取る者は賢い。

Ⅱ列王3:20 朝、肉のささげ物がささげられたとき、見よ、エドムの道に水が来て、その国は水で満たされた。

肉の捧げ物がささげられた翌朝、奇跡的にエドムから水が湧き、土地が満たされました。

1. 神は奇跡と豊かな祝福を与えてくださる方です。

2. 祈りと犠牲の力は大きな変化をもたらします。

1. ヨブ記 22:28-29 「あなたはまた、何かを定めなければなりません。そうすれば、それはあなたに定められます。そして、光があなたの道を照らすでしょう。人々が打ち倒されるとき、あなたは言うでしょう、『立ち上がることがある』。」

2. マタイ 6:25-26 「だから、わたしはあなたがたに言います。何を食べるか、何を飲むか、自分の命のことを考えないでください。また、自分の体のこと、何を着るかなども考えないでください。命はもっと大切ではないでしょうか。」肉よりも体が、衣服よりも体が？」

2列王3:21 モアブ人は皆、王たちが自分たちと戦うために上って来ていると聞くと、鎧を着ることのできる者をすべて集めて上向き、国境に立った。

モアブ人は王たちが戦いに来ると聞き、健常者は全員戦いの準備をして国境に立った。

1. 逆境に直面しても強く立つ - 困難な時期に神から力と勇気を引き出します。

2. 霊的な戦いに備える - 人生の戦いに向けて霊的な準備ができていることの重要性を理解します。

1. エペソ 6:11-13 - 悪魔の計略に対してしっかりと立ち向かうことができるように、神の武具を身に着けてください。

2. ペテロ第一 5:8-9 - 冷静な精神を持ち、常に警戒していてください。あなたの敵である悪魔は、ほえるライオンのように徘徊し、貪り食う者を求めています。

Ⅱ列王3:22 彼らは朝早く起きると、太陽が水面を照らし、モアブ人は向こう岸の水が血のように赤いのを見た。

朝、モアブ人は川の対岸の水が血のように赤く見えるのを目にしました。

1. 視点の力: 視点を変える方法

2. 救いの血: 神はどのようにして私たちを救おうとしているのか

1. 出エジプト記 17:3-6 モーセが腕を上げ、神が勝利した後、イスラエル人はアマレクとの戦いに勝利します。

2. イザヤ書 43:1-3 神はご自分の民を救い出すことを約束し、決して見捨てられません。

2列王3:23 彼らは言った、「これは血だ。王たちは間違いなく殺され、互いに打ち合った。だから、モアブよ、戦利品に送れ。」

イスラエル、ユダ、エドムの王は戦いで殺され、モアブの人々は戦利品を手に入れることができました。

1: 神は、最悪の状況であっても、ご自身の意志と栄光をもたらすために利用することができます。

2: 私たちは自分の資源を、自分の生活の中で神の御心を実現するために活用すべきです。

1. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2. エペソ人への手紙 5:15-16 - それでは、あなたがたは愚か者としてではなく、賢人として慎重に歩み、時を償うように気をつけなさい。日々は悪いからである。

2列王3:24 イスラエルの軍勢がイスラエルの陣営に来ると、イスラエル人は立ち上がり、モアブ人を撃ったので、彼らは先から逃げたが、自分たちの国にいてもモアブ人を撃ち続けた。

イスラエル人はモアブ人を攻撃して破り、モアブ人を逃亡させ、さらに自分たちの領土まで追い続けました。

1. 信仰の力：神から力を引き出して課題を克服する

2. 良い戦いをする: 勇気と決意をもって正しいことのために立ち上がる

1. ローマ 8:37-39 - いいえ、これらすべてのことにおいて、私たちを愛してくださった神によって、私たちは征服者以上の存在です。

2. ヨシュア記 1:9 - わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れることはありません;落胆しないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

Ⅱ列王3:25 そして彼らは都市を打ち倒し、すべての良い土地に各自石を投げて埋めた。そして彼らはすべての水の井戸を止め、すべての良い木を切り倒しました。キルハラセスにのみその石が残されました。しかし、投石兵たちはそれを回避し、それを打ち負かしました。

イスラエルの人々は、敵が都市に近づくのを防ぐために都市を破壊し、水の井戸を止めました。彼らは木を破壊し、良い土地に石を投げ、キルハラセスの石だけを手つかずのまま残しました。

1. 戦争の準備と計画の重要性

2. 逆境を乗り越える団結の力

1. 箴言 21:31 - 馬は戦いの日に備えられていますが、勝利は主のものです。

2. 詩篇 33:20 - 私たちの魂は主を待ち望みます。彼は私たちの助けであり、私たちの盾です。

2列王3:26 モアブの王は、戦いがあまりにも痛ましいのを見て、エドム王まで突破しようと剣を抜いた七百人を引き連れたが、できなかった。

モアブ王はエドム王との戦いに圧倒され、700人を率いてエドム王と戦って逃げようとしたが、失敗した。

1.「困難なときの信仰の強さ」

2.「逆境を乗り越える希望の力」

1. ローマ人への手紙 8:37-39 - 「いいえ、私たちを愛してくださった方によって、これらすべてのことにおいて、私たちは勝利者以上の存在です。なぜなら、私は、死も生も、天使も悪魔も、現在も未来も、高さや深さ、またあらゆる被造物のいかなる力も、私たちの主キリスト・イエスにある神の愛から私たちを引き離すことはできません。」

2. 詩篇 46:1-2 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に常に存在する助けです。それゆえに、たとえ地が崩れ、山が海の中心に落ちても、私たちは恐れることはありません。」

Ⅱ列王3:27 それから、彼は自分に代わって王となるべき長男を連れて行き、城壁の上で全焼のいけにえとしてささげた。そしてイスラエルに対して大きな憤りが生じたので、彼らは彼から離れ、自分たちの国に戻った。

モアブのメシャ王は、イスラエル人を怒らせて包囲を放棄させるために、イスラエル人の都市の城壁に長男を犠牲にしました。

1. 神の愛は私たちの愛よりも大きい - ローマ 5:8

2. 神の憐れみは私たちの憐れみよりも大きい - 詩篇 103:8-14

1. ローマ 5:8 - しかし、神はこの点で私たちに対するご自身の愛を明らかにしています。私たちがまだ罪人であったとき、キリストは私たちのために死んでくださいました。

2. 詩篇 103:8-14 - 主は憐れみ深く、憐れみ深く、怒るのが遅く、愛に溢れています。彼は常に非難するわけではありませんし、永遠に怒りを隠し続けるわけでもありません。神は私たちを、私たちの罪が受けるに値するものとして扱ったり、不法行為に応じて私たちに報いたりしません。なぜなら、天が地の上にあるのと同じくらい、彼を恐れる人々に対する彼の愛は大きいからです。東が西から遠く離れているように、神はこれまでのところ、私たちの罪を私たちから取り除いてくださいました。

列王記下第4章には、エリシャが行った奇跡に関するいくつかの記述が含まれており、預言者を通して神の力と備えを実証しています。

第 1 段落: この章は、預言者の息子の 1 人の未亡人が借金を抱え、2 人の息子が奴隷として捕らえられる可能性に直面しているという話から始まります。エリシャは家に何があるのかと尋ねると、彼女は油の入った瓶しか持っていないことを明らかにしました。エリシャは近所の人から空の器を集めて、そこに油を注ぐように指示しました。奇跡的に、すべての容器が満たされるまで油は流れ続け、彼女はそれを売って借金を返済することができました（列王下 4:1-7）。

第 2 段落: 物語は別の記述に続きます。そこでは、シュネム人の女性がエリシャに、エリシャが町を通るたびに食べ物と宿泊を提供し、親切を示しています。エリシャは感謝の気持ちを込めて、1年以内に男の子を産むと約束します。予告どおり、彼女は妊娠し、男の子を産みます（列王下 4:8-17）。

第三段落：数年後、子供が成長したとき、突然病気になり、母親の腕の中で亡くなります。取り乱した女性は彼をカルメル山のエリシャの部屋に連れて行きます。エリシャは子供のために熱心に神に祈り、子供が奇跡的に蘇生して命を取り戻すまで、何度も体を差し伸べます(列王下4:18-37)。

第 4 段落: この章は、ギルガルで飢餓が発生したという記述で進みます。彼の世話で預言者の息子たちに食事を準備しているとき、何者かが知らずに有毒な野生のヒョウタンを集めてしまう。それを食べると、重度の中毒症状が現れ、助けを求めて叫びます。それに応じて、エリシャは鍋に小麦粉を加えてその有害な影響を中和することによって奇跡的に彼らを癒しました（列王下4;38-41）。

第5段落：最後の物語は、預言者たちが再びギルガルに集まる飢餓の時期に、食料が不足していたとき、ある人がエリシャの指示により、出席者全員に食事を与えるには不十分であるにもかかわらず、大麦のパン20個を神への捧げ物として持ってきた様子を語ります。しかし、奇跡的にこれらのパンは残り物を残して 100 人を養うことができました (列王下 4:42-44)。

要約すると、列王記下第 4 章は、神の備えを示すエリシャの奇跡、借金救済のために石油が増殖すること、不妊の女性が息子を産むことを描いています。死んだ子供は生き返り、毒入りシチューは安全になった。 20個のパンが多くの人を養い、神の力は十分に発揮されました。要約すると、この章では、報われる忠実さ、預言者を通しての神の同情と介入、一見不可能に見える状況が神の介入によってどのように克服されるかなどのテーマを探ります。

列王下 4:1 さて、預言者の息子たちの妻のうち、ある女がエリシャに向かって叫んだ、「あなたのしもべ、私の夫は死んだのです。そして、あなたのしもべが主を畏れていたことをあなたは知っています。そして債権者が私の二人の息子を奴隷として引き取るために来ました。

主の預言者を夫に持つ女性は、二人の息子が債権者に召使いにされようとしており、苦しんでいます。

1. 苦難の時の信仰の力

2. 困難な時代における忍耐の価値

1. イザヤ書 41:10 - 恐れるな。わたしはあなたとともにいるのですから、がっかりしないでください。私はあなたの神だから、私はあなたを強めます。はい、私はあなたを助けます。そうだ、私は私の義の右手であなたを支えます。

2. 詩篇 34:17-18 - 義人の叫び、主は聞き届けられ、彼らをあらゆる苦難から救い出してくださいます。主は心の傷ついた者たちの近くにおられます。そして悔い改めた精神を持つ者を救いなさい。

Ⅱ列王4:2 そこでエリシャは言った、「何をしてあげましょうか。」教えてください、あなたは家に何を持っていますか？そして彼女は、「あなたのはしためは家に何も持っていません、油の入ったポット以外は何も持っていません」と言いました。

エリシャのところに女性が助けを求めにやって来ます。エリシャは彼女の家に何があるか尋ねます。彼女は、油の入ったポットしか持っていない、と答えました。

1. 信仰の力: 神はどのようにして小さなものを使って偉大なものを創造できるのか。

2. 変装した奇跡: 神は最も予期せぬ源を通じて私たちの生活をどのように変えることができるか。

1. マタイ 17:20 - 真実に言いますが、からし種ほどの信仰があるなら、この山に向かって、「ここからあそこに移動してください」と言うことができます。そうすれば山は動きます。あなたにとって不可能なことは何もありません。

2. マルコ 8:2-3 - イエスは弟子たちに「パンは何個持っていますか」と尋ねました。彼らは7人、と答えた。彼は群衆に地面に座るように言いました。

2列王4:3 それから彼は言った、「行って、あなたのすべての隣人からあなたの器を借りてください。たとえ空の器でもいいのです。」少なからず借ります。

エリシャは女性に、石油を貯蔵するために近所の人からたくさんの空の容器を借りるように指示しました。

1. 従順の力 - たとえ意味がないと思われる場合でも、神の命令に従うことは祝福につながります。

2. 寛大さの祝福 - 私たちのリソースを惜しみなく与えることで、私たちは自分の生活の中で神の祝福を経験することができます。

1. マタイ 6:33 - しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてがあなたに加えられるでしょう。

2. ローマ人への手紙 12:13 - 聖徒たちの必要に応じて分配する。おもてなしに与えられました。

Ⅱ列王4:4 そして、あなたが入ってきたら、あなたとあなたの息子たちに向かって戸を閉め、それらの器すべてに水を注ぎ、満杯になったものを脇に置いておくべきである。

女性は、小さな瓶から油を容器がいっぱいになるまで満たすように指示されます。

1. 神の豊かさは私たちの状況よりも大きい。

2. 忠実さの力は小さな行動で表れます。

1. マタイ 6:26 - 空の鳥を見てください。彼らは種を蒔くことも、刈り取ることも、納屋に集めることもありませんが、あなたがたの天の父は彼らに餌を与えます。

2. コリント人への手紙第二 9:6-8 - 控えめに種を蒔く人は、刈り取りも少なくなり、豊かに種を蒔く人は、豊かに刈り取ります。神は喜んで与える人を愛されるので、誰もが嫌々ではなく、あるいは強制ではなく、自分の心の中で決めたとおりに与えなければなりません。

2列王4:5 そこで彼女は彼の元を去り、自分と息子たちに向かって扉を閉め、彼らが器物を彼女のところに運んできた。そして彼女は注ぎ出した。

ある女性がエリシャに助けを求めに行ったところ、エリシャは自分の器から他の器に油を注ぐように言いました。

1. 神は予期せぬ方法で私たちを養ってくださいます。

2. 神はご自分の命令に従う者を祝福されます。

1. 列王下 4:5

2. マタイ 7:24-27 したがって、私のこれらの言葉を聞いて実行する者は誰でも、私はその人を岩の上に家を建てた賢者にたとえます。

Ⅱ列王4:6 器がいっぱいになったとき、彼女は息子に言った、「器をもう一つ持ってきてください」。そして彼は彼女に言った、「これ以上の器はない」。そして油も残りました。

女性は容器に油を満たしており、油がいっぱいになったので息子に別の容器を持ってくるように頼んだが、息子はもう容器がないと告げた。その後、オイルは止まりました。

1. 不可能に見えるときでも、神は私たちの必要を満たしてくださいます。

2. 主への信仰の力は奇跡を起こすことができます。

1. マタイ 14:13-21 - イエスは弟子たちの信仰を利用して 5,000 人を養います。

2. ヤコブ 5:17 - 長い干ばつの後に雨を降らせるエリヤの信仰の力。

Ⅱ列王4:7 それから彼女はやって来て、神の人に告げました。そして彼は言った、「行って、油を売って借金を返し、残りのお金であなたとあなたの子供たちを生きてください。」

ある女性が借金を抱えていたので、助けを求めて神の人のところへ行きました。彼は彼女に、石油を売ってそのお金で借金を支払い、残りで生活するように言いました。

1. 神の備え: 神はどのようにして私たちの必要を満たしてくださるのか

2. 借金: 収入の範囲内で生活する

1. フィリピ 4:19 - そして、私の神は、キリスト・イエスにおける栄光の富に応じて、あなたのあらゆる必要を満たしてくださいます。

2. 箴言 22:7 - 金持ちは貧しい人を支配し、借りる人は貸し手の奴隷です。

Ⅱ列王4:8 ある日、エリシャはシュネムのところへ行った。そこには偉大な女性がいた。そして彼女は彼にパンを食べるよう強要した。それで、通りかかるとすぐに、パンを食べようとそこへ立ち寄ったのです。

エリシャはシュネムに行き、そこを通るたびに偉い女性にパンを食べるように誘われました。

1. もてなしの力: エリシャの例

2. 寛大さの豊かさ: エリシャからの教訓

1. ルカ 10:38-42 - イエスとマルタのもてなしの模範

2. ローマ 12:13 - 不平不満を言わずに互いにもてなし合う

2列王4:9 そして彼女は夫に言った、「見よ、この方が私たちのそばを絶えず通り過ぎる神の聖者であることがわかりました。」

シュネムの町に住む女性は、預言者エリシャが神の聖人であることを認識しており、頻繁に町の前を通ります。

1. 私たちの生活における神の存在を認識する力

2. コミュニティにおける神の働きを讃え、紹介する

1. イザヤ書 6:3 - そして、ある者は別の者に叫んで言った、「聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな、万軍の主。全地は彼の栄光に満ちている。」

2. 詩篇 145:17 - 主はそのすべての道において義であり、そのすべての業において聖である。

列王下 4:10 お願いです、壁に小さな部屋を作りましょう。そして、そこに彼のためにベッドとテーブルと椅子と燭台を置きましょう。そして彼が私たちのところに来るとき、彼はそこに戻るでしょう。

エリシャは女性に、家の壁に小さな部屋を作って、彼が訪問したときに泊まれるように提案します。

1. もてなしの大切さと見知らぬ人を歓迎すること。

2. 祈りの力と神の忠実さ。

1. ローマ 12:13 - 聖徒たちの必要に応え、もてなしの精神を示すよう努めてください。

2. ヤコブ 5:16 - 義人の祈りは、大きな力を持って働きます。

2列王4:11 ある日、彼はそこに来て、部屋に入り、そこに横たわりました。

エリシャはシュナミ人の女性の家を訪問し、泊まる部屋を提供してくれました。

1. 神の祝福にはさまざまな形があります - 列王下 4:11

2. もてなしを受け入れることは祝福です - 列王下 4:11

1. 伝道の書 4:9-10 - 二人のほうが一人よりも優れています。なぜなら、彼らはその労苦に対して良い報いがあるからです。なぜなら、彼らが倒れても、誰かが仲間を持ち上げるからです。しかし、倒れても一人で、支えてくれる者がいない人は不幸です。

2. ローマ 12:13 - 聖徒たちの必要に応え、もてなしの精神を示すよう努めてください。

列王下4:12 そこで彼は、しもべゲハジに言った、「このシュネム人を呼んでください。」そして彼が彼女に電話をかけると、彼女は彼の前に立った。

エリシャは従者ゲハジにシュネム人の女性を呼ぶように命じ、すると彼女が彼の前に現れました。

1. 神は小さな命令で大きなことを成し遂げることができます。

2. どんなに小さなことであっても、神の命令に従順でありなさい。

1. マタイ 17:20 - イエスは彼らに言った、「あなたの信仰が少ないからだ。」本当に、私はあなたに言います、もしあなたがからし種一粒のような信仰を持っているなら、あなたはこの山に向かって、「ここからあそこに移動しなさい」と言うでしょう、そうすれば山は動きます、そしてあなたにとって不可能なことは何一つありません。

2. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟たち、神の憐れみによって、私はあなたたちにお願いします。あなたたちの体を、神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとしてささげること、それがあなたたちの霊的な礼拝です。この世に順応するのではなく、心を一新することによって変えられなさい。そうすれば、何が神の御心なのか、何が善で、受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようになります。

2列王4:13 そこで彼は言った、「さあ、彼女に言ってください、見よ、あなたはこれほどまでに私たちのために気を使ってくださいました。」あなたのために何をすべきですか？あなたは王に話しかけられたいですか、それともホストの船長に話しかけられますか？すると彼女は、「私は自分の仲間の中に住んでいます」と答えました。

エリシャはある女性に、もてなしのお返しに何ができるか尋ねました。彼女は、自分の民と一緒にいることに満足していると答えた。

1. 神の民は自分が持っているものに満足し、認められたり報酬を求めたりしません。

2. 私たちは人生における自分の立場に満足し、神が備えてくださると信頼すべきです。

1. ピリピ人への手紙 4:11-13 「私は、困っていることについて話しているのではありません。私は、どんな状況でも満足することを学んだのです。私は、どのように落ち込むかを知っており、どのようにして豊かになるかを知っています。そしてあらゆる状況において、私は豊かさと飢え、豊かさと必要に直面する秘訣を学びました。

2. ヘブライ人への手紙 13:5-6 - 「お金への愛から自分の人生を守り、自分の持っているもので満足しなさい。主は、わたしは決してあなたを離れず、あなたを見捨てない、と言われたからです。だから、私たちは自信を持って言えます。主は、私の助け手、私は恐れません、人は私に何ができますか？

Ⅱ列王4:14 そこで彼は言った、「それでは、彼女のために何をすればよいのでしょうか」。するとゲハジは、「確かに彼女には子供がいないし、夫は年老いている」と答えた。

夫が年老いた女性が助けを求めてエリシャのところにやって来て、エリシャは彼女のために何ができるか尋ねました。

1. 神はいつでも助ける準備ができています - 物事が不可能に見えるときでも、神はどのようにして私たちを助けてくださるのでしょうか。

2. 祈りの力 – 祈りが私たちにどのように慰めと力を与えてくれるのか。

1. ヨハネ 14:27 - 「わたしは平安をあなたたちに残します。わたしの平和をあなたたちに与えます。世が与えるのと同じようにあなたたちに与えません。あなたたちの心を騒がせてはなりませんし、恐れさせてはなりません。」

2. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

列王下 4:15 そこで彼は、「彼女を呼んでください」と言った。そして彼が彼女に電話をかけると、彼女はドアのところに立っていました。

ある男性が女性に自分のところに来るように頼みました。すると、女性はドアのところに立っていました。

1. 交流において他者を尊重することの重要性。

2. 招待の力と、それがどのように扉を開くのか。

1. エペソ人への手紙 5:21 - キリストへの畏敬の念から互いに服従しなさい。

2. 箴言 25:17 - 隣人の家に足を踏み入れることはめったにないようにしましょう。隣人があなたに飽きてあなたを憎むことのないように。

Ⅱ列王4:16 そして彼は言った、「この季節に、人生の時期に従って、あなたは息子を抱くでしょう。」そして彼女は言いました、「いや、主よ、あなたは神の人よ、あなたのはしために嘘をつかないでください。」

シュネムの女性はエリシャから、近い将来息子が生まれると言われましたが、それが本当なのか半信半疑でした。

1. 神の約束: 信じて受け入れてください

2. ダウト: 信仰の敵

1. ローマ人への手紙 4:18-21 - 神の約束に対するアブラハムの信仰

2. ヘブライ 11:1-3 - 信仰の定義とクリスチャン生活における信仰の重要性

Ⅱ列王4:17 そして女は身ごもり、エリシャが人生の時期に従って言ったその季節に男の子を産んだ。

エリシャが妊娠すると預言していた女性は、約束の時に妊娠したのです。

1. 神の完璧なタイミング - 神はどのようにして常に時間を守るのか

2. 神の忠実さ - 神はどのようにして常に約束を果たされるのか

1. ガラテヤ 4:4-5 - しかし、時が満ちたとき、神は律法のもとに造られた女からなる御子を遣わされました。それは、律法のもとにあった彼らを償還するためであり、私たちが養子縁組を受けることができるようにするためでした。息子たちの。

2. 詩篇 31:15 - 私の時はあなたの手の中にあります。敵の手と私を迫害する者たちから私を救い出してください。

Ⅱ列王4:18 そして、子供が成長したある日、彼は父親のところに刈り取りの所に出て行った。

少年は成長し、ある日父親と一緒に畑で収穫を手伝いました。

1. 他者への奉仕を通じて神に仕える

2. 家族と一緒に働く喜び

1. ガラテヤ 6:9、「善行に疲れないようにしましょう。私たちが気絶しなければ、時が来れば刈り取ることができるからです。」

2. 箴言 15:17、「愛のある場所でのハーブの夕食は、失速した牛と憎しみにまさる。」

Ⅱ列王4:19 そして彼は父親に言った、「わたしの頭、わたしの頭」。そして彼は若者に、「母親のところへ運んでください」と言いました。

少年が父親に頭痛を訴えると、父親は使用人に母親のところに連れて行くように言いました。

1. 親の慰めの力: 困難な時に力を見つける方法

2. 父親の愛: 必要なときに思いやりと気遣いを与える

1. 詩篇 27:10 - 父と母が私を見捨てるとき、主は私を迎えてくださいます。

2. 箴言 1:8 - 息子よ、父の教えを聞きなさい。母の教えを捨ててはならない。

Ⅱ列王4:20 そして、彼を連れて母親のところに連れて行ったとき、彼は正午まで母親の膝の上に座っていた後、息を引き取った。

少年は母親に連れて行かれ、正午まで母親の膝の上に座っていた後に突然死亡した。

1. 神の道は計り知れない - 2コリント4:18

2. 母の愛の力 - ルカ 15:20-24

1. 詩篇 116:15 - 主の目に尊いのは、聖徒たちの死です。

2. ヨブ 1:21 - 主は与え、主は取り去られた。主の御名が祝福されますように。

2列王4:21 そこで彼女は上がって行き、神の人の寝台に彼を寝かせ、彼の上にある戸を閉めて出て行った。

ある女性が息子を神の男のベッドに連れて行き、後ろ手にドアを閉めて立ち去りました。

1. 母親の信仰の力: 列王記下 4:21 の研究

2. 神の見えざる手: 列王下への探求 4:21

1. ヤコブ 5:17-18 - エリヤは私たちと同じ性質の人で、雨が降らないようにと熱心に祈りましたが、3年6か月間、地上には雨が降りませんでした。それから彼が再び祈ると、天は雨を降らせ、地は実を結びました。

2. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。

Ⅱ列王4:22 そこで彼女は夫を呼んで言った、「若い男の一人とろばの一頭、私を送ってください。お願いです。神の人の所へ走って、また来ますように。」

ある女性は夫に、神の男のところへ走って戻ってくることができるように、若い男とろばを送ってほしいと頼みました。

1. 信仰の力：神の計画を信頼することを学びます。

2. 神の導きを求めることの大切さ。

1. ヤコブ 1:5-8 - 「もしあなたがたの中に知恵のない人がいるなら、その人は、とがめられることなくすべての人に惜しみなく与えてくださる神に求めなさい。そうすれば、与えられるでしょう。しかし、その人は、何の疑いもなく、信仰を持って求めなさい。 」

2. 箴言 3:5-6 - 「心から主を信頼しなさい。自分の理解力に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださる。」

Ⅱ列王4:23 すると彼は言った、「どうして今日、彼のところに行くのですか」。それは新月でも安息日でもありません。すると彼女は、「きっとうまくいくよ」と言いました。

ある女性がエリシャに、誰かを訪ねることについて質問すると、エリシャは、それは新月でも安息日でもないと答えました。女性は大丈夫だと答えました。

1. 機会を最大限に活用する: 毎日が安息日というわけではない

2. いつタスクを遂行すべきかを知る: 新月と安息日を理解する

1. 箴言 3:27 - 「自分の力で行動できるときは、善を受けるべき人に善を与えないでください。」

2. 伝道の書 9:10 - 「あなたの手にやりたいことは何でも、全力を尽くしてやりなさい。」

Ⅱ列王4:24 それから彼女はろばに鞍を置き、しもべに言った。私があなたに入札する以外は、あなたの乗馬を怠らないでください。

ある女性は使用人に、ロバに鞍を付けて、反対するまで止まらずに乗るように言いました。

1. 神があなたに行動を呼びかけたら、躊躇しないでください。

2. 神の命令に従順でありなさい。

1. マタイ 28:19-20 - 「それゆえ、行ってすべての国民を弟子にし、父と子と聖霊の名によって彼らにバプテスマを授け、わたしがあなたに命じたすべてのことを守るように教えなさい。」

2. コリント人への第二の手紙 6:2 - 「彼はこう言っています。『良い時に、私はあなたの言うことを聞き、救いの日に私はあなたを助けました。見よ、今が良い時です。見よ、今が救いの日です。』 」

列王下 4:25 そこで彼女はカルメル山の神の人の所へ行った。そして、神の人が遠くから彼女を見たとき、自分のしもべゲハジに言った、「見よ、あそこにあのシュネム人だ。

シュネム人の女性はカルメル山の神の人の所に行き、遠くから彼女を見たとき、神は召使ゲハジを送って彼女を迎えさせました。

1. 信仰の力: シュネム人の女性がカルメル山の神の人のところへ行くという信仰の表明。

2. 従順の力: シュネム人の女性が、自分の状況にもかかわらず、神の男のところへ行く従順さ。

1. マタイ 17:20 - そこでイエスは彼らに言われた、「あなたがたの不信仰のせいです。はっきり言いますが、もしあなたがからし種一粒のような信仰を持っているなら、あなたはこの山に向かって『ここから向こうへ行け』と言うでしょう。」そしてそれは取り除かれるであろう。そしてあなたにとって不可能なことは何もありません。

2. ヘブライ 11:6 - しかし、信仰がなければ、神を喜ばせることは不可能です。なぜなら、神のもとに来る者は、神がそのとおりであり、熱心に神を求める者たちに報いてくださる者であることを信じなければならないからです。

列王下 4:26 今すぐ走って彼女に会いに行き、彼女にこう言ってください、「元気ですか？」あなたの夫とはうまくいっていますか？子供は大丈夫ですか？すると彼女は、「大丈夫ですよ」と答えました。

ある女性は、自分、夫、子供は大丈夫かと尋ねられ、すべて順調だと答えます。

1. 神はいつも私たちを見守ってくださっている

2.「大丈夫です」という肯定の力

1. 詩篇 46:10、「静まって、わたしが神であることを知りなさい。」

2. エレミヤ 17:7-8、「主に信頼する人は幸いです。その信頼者は主です。その人は水のほとりに植えられ、根を流れのほとりに出す木のようであり、暑さが来ても恐れません。」というのは、その葉は緑色を保っており、実を結ぶのをやめないので、干ばつの年でも心配しないからです。」

Ⅱ列王4:27 彼女は丘の上の神の人の所に来ると、彼の足を掴んだが、ゲハジが近づいて彼女を突き飛ばした。すると神の人は、「彼女を放っておいてください。」と言った。彼女の魂は彼女の中で悩まされているからです。そして主はそれを私から隠し、私に告げられませんでした。

神の人に助けを求めた女性はゲハジによってそれを阻止されたが、神の人は彼女の魂が苛立っており、神がその理由を告げなかったために彼女の滞在を許可した。

1. 他者を助けることに開かれた心：自分の都合を超えて物事を見ることを学ぶ

2. 私たちの生活における神の意志: 神の声を聞く方法

1. ガラテヤ 5:13-14 - 「兄弟たち、あなたがたは自由を得るために召されたのです。ただ、自分の自由を肉の機会として利用しないで、愛を通して互いに仕えなさい。律法全体は、「あなたがた」という一言で成就するからです。あなたの隣人をあなた自身のように愛しましょう。

2. ヤコブ 1:19 - 「愛する兄弟たち、このことを知ってください。人はみな、聞くのを早くし、話すのを遅く、怒るのを遅くしなさい。」

Ⅱ列王4:28 そこで彼女は言った、「私は主君の息子が欲しかったのでしょうか？」 「私を騙さないでください」と言いませんでしたか？

ある女性は男性に、自分が産む息子について騙さないでほしいと頼んだ。

1. 他人を欺いてはなりません - 列王下 4:28

2. 神の約束を信頼する - 列王記下 4:28

1. 箴言 12:22 - 嘘をつく唇は主にとって忌まわしいものですが、忠実に行動する人は主の喜びです。

2. エペソ 4:15 - むしろ、愛をもって真実を語るのではなく、私たちはあらゆる点で頭である方、キリストへと成長しなければなりません。

Ⅱ列王4:29 それから彼はゲハジに言った、「腰を締め、私の杖を手に取り、行きなさい。もし誰かに会っても、挨拶をしてはいけません。」そして、もしあなたに敬礼する人がいたら、二度と答えないでください。そして私の杖を子供の顔に置きます。

エリシャはゲハジに、杖を持って子供の顔に置きに行き、子供を治すように指示しました。彼は自分の使命に集中し続けるために、話しかけてきた人には返事をしないことになっていた。

1. 信仰の力: ほんのわずかな信仰の行為でも、どのように変化をもたらすことができるのか。

2. 集中の使命: 気を散らすものを無視することが、目標を達成するのにどのように役立つか。

1. ヤコブ 1:6 - しかし、疑うことなく、信仰をもって尋ねましょう。疑う人は、風に煽られ、翻弄される海の波のようなものだからです。

2. ヘブライ 12:1-2 - ですから、私たちは大勢の証人たちに囲まれているのですから、あらゆる重荷と、まとわりつく罪を脇に置いて、前に定められた競争を忍耐強く走り抜こうではありませんか。私たちは、私たちの信仰の創始者であり完成者であるイエスを仰ぎ見ています。イエスは、目の前に置かれた喜びのために、恥を軽んじて十字架に耐え、神の御座の右に座しておられます。

Ⅱ列王4:30 すると、その子の母親は言った、「主が生きておられ、あなたの魂が生きておられるように、私もあなたを離れません。」そして彼は立ち上がって彼女を追った。

母親は何があっても息子と一緒にいることを約束し、息子も母親に従うよう励まされました。

1. 神は常に私たちの困難に寄り添い、それを克服する力と勇気を与えてくださいます。

2. 私たちは神の忠実な臨在に信頼し、忠実に神に従い続けることを決して忘れてはなりません。

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 申命記 31:6 - 「強く勇敢でありなさい。彼らを恐れたり恐れたりしてはなりません。あなたと共に行かれるのはあなたの神、主だからです。主はあなたを離れたり、あなたを見捨てたりされません。」

2列王4:31 そこでゲハジは彼らの前を通り過ぎ、杖を子供の顔に置いた。しかし、声も聞こえませんでした。そこで彼は再び会いに行って、「あの子は起きていません」と言いました。

ゲハジはエリシャとその仲間たちの前を通り、子供の顔に杖を置きましたが、反応はありませんでした。彼はエリシャのところに戻り、子供が目覚めていないことを知らせました。

1. 神のタイミングは完璧です - ペテロ第二 3:8-9

2. 信仰に踏み出す - ヘブライ人への手紙 11:1-2

1. ペテロ第二 3:8-9 - しかし、愛する人たち、主にとっては一日は千年と同じであり、千年は一日と同じであるというこの一つの事実を見逃してはなりません。主は、遅いと考える人のように、約束を果たそうとするのが遅いのではなく、あなたに対して辛抱強く、だれかが滅びることを望んでおらず、すべての人が悔い改めに至ることを望んでおられます。

2. ヘブライ 11:1-2 - さて、信仰とは、望んでいる事柄を保証するものであり、目に見えない事柄を確信するものです。それによって昔の人々は賞賛を得たからである。

Ⅱ列王4:32 エリシャが家に入ると、見よ、その子は死んでいて、床に横たわっていた。

エリシャが家を訪ねると、子供が死んでベッドに横たわっていました。

1. 手を差し伸べる：困っている家族に対するエリシャの思いやり

2. 信仰をもって死に直面する: エリシャと子供の物語

1. マタイ 11:28-30 - すべて、働き、重荷を負っている人は、わたしのもとに来なさい。そうすれば、わたしはあなたたちを休ませてあげます。

2. ヤコブ 1:5-8 - あなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、その人は、とがめられることなくすべての人に惜しみなく与えてくださる神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。

Ⅱ列王4:33 そこで彼は中に入り、二人に戸を閉めて、主に祈った。

ある男が主に祈り、二人の前のドアを閉めました。

1. 祈りの力: 主に祈ることで人生はどのように変わるのか

2. 恐怖に扉を閉ざす: 代わりに主に頼る

1. マタイ 7:7: 「求めなさい。そうすれば与えられるでしょう。探しなさい。そうすれば見つかります。たたきなさい。そうすればドアは開かれます。」

2. イザヤ書 41:10: 「だから、恐れるな。わたしはあなたとともにいるから。狼狽することはない。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、あなたを助ける。わたしの義の右の手であなたを支える。」

Ⅱ列王4:34 それからイエスは上って行って、子供の上に横たわって、口を子供の口の上に、目を子供の目に、両手を子供の手に置き、そして子供の上に体を伸ばした。そして子供の肉体は温かくなった。

エリシャは死んだ子供のために祈り、子供の上に体を伸ばしたところ、子供は生き返りました。

1. 祈りの癒しの力

2. 信仰の力

1. ヤコブ 5:14-15 - あなたたちの中に病気の人はいますか。彼に教会の長老たちを呼んでもらいましょう。そして彼らに彼のために祈り、主の名において彼に油を注ぎなさい。そして信仰の祈りは病人を救い、主は彼をよみがえらせてくださいます。

2. マタイ 17:20 - そこでイエスは彼らに言われた、「あなたがたの不信仰のせいです。はっきり言いますが、もしあなたがからし種一粒のような信仰を持っているなら、あなたはこの山に向かって『ここから向こうへ行け』と言うでしょう。」そしてそれは取り除かれるであろう。そしてあなたにとって不可能なことは何もありません。

Ⅱ列王4:35 それから彼は戻ってきて、家の中を行ったり来たりした。すると子供は七回くしゃみをし、目を開けました。

エリシャが死んだ子供のために祈ったところ、子供は7回くしゃみをしたとき奇跡的に生き返りました。

1. 最も絶望的な状況でも神を信頼してください。

2. 奇跡は今日も起こります。

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. マルコ 5:35-42 - 彼がまだ話している間に、会堂の家の支配者から、「あなたの娘は死んだのに、なぜこれ以上主を悩ませるのですか？」と言う人が来ました。イエスは、その言葉を聞くとすぐに、会堂の支配人に、「恐れるな、ただ信じなさい」と言われました。

列王下4:36 そこで彼はゲハジを呼んで、「このシュネム人を呼んでください」と言った。それで彼は彼女に電話した。そして彼女が彼のところに来ると、彼は言った、「あなたの息子を抱き上げてください」。

シュネム人の女性はエリシャから、復活した息子を連れ戻すよう呼び出されました。

1. 信仰の力: シュネム人の女性は信仰の報いをどのように受けたか

2. 復活の奇跡的な祝福: エリシャはどのようにシュネム人の女性に奇跡をもたらしたか

1. マタイ 21:22 - そして、信仰があれば、祈りで求めるものは何でも与えられます。

2. 使徒 17:30 - 確かに、神はこれらの無知の時代を見逃しましたが、今ではどこにいてもすべての人々に悔い改めるよう命じています。

2列王4:37 それから彼女は中に入り、彼の足元にひれ伏し、地にひれ伏し、息子を抱き上げて出て行った。

ある女性には息子が亡くなり、預言者エリシャに助けを求めに行きました。彼女は彼の足元に倒れ、エリシャは息子を生き返らせました。

1. 信仰の力: エリシャは信仰の奇跡的な力をどのように実証したか

2. 奇跡は私たちの周りにあふれています：エリシャと死んだ息子を持つ女性の物語

1. ヨハネ 11:25-26 - イエスは彼女に、「わたしは復活であり、命である」と言われました。わたしを信じる者は死んでも生き、生きていてわたしを信じる者は決して死ぬことはない。

2. マルコ 5:35-43 - イエスは、ご自分を信仰していた出血の女性を癒し、ヤイロの娘を死からよみがえらせました。

Ⅱ列王4:38 エリシャは再びギルガルに来た。その地には欠乏があった。すると預言者の子たちが彼の前に座っていた。そして彼は従者に言った、「大きな鍋にセットして、預言者の子たちのために鍋を見てください。」

エリシャは飢餓の最中にギルガルに戻り、召使いに預言者の息子たちのために食事を作るように指示しました。

1. 人生の飢餓と神の憐れみ

2. 困難な時代における神の備え

1. 詩篇 145:15-16 - 「すべての人の目はあなたに注がれ、あなたは時が来れば彼らに食物を与えます。あなたは手を広げ、すべての生き物の欲望を満たします。」

2. ヘブライ 13:5 - 「お金への愛から自分の人生を守り、自分の持っているもので満足しなさい。なぜなら、わたしは決してあなたを離れたり、あなたを見捨てたりしない、と彼は言ったからです。」

Ⅱ列王4:39 ある人が野原に出て薬草を採りに行ったところ、山ぶどうを見つけ、そこから山ひょうたんを膝いっぱいに集め、来て鍋に千切りにした。

ある人が野原に薬草を採りに行ったところ、野生のヒョウタンが入った山蔓を見つけました。彼らはひょうたんを何であるか知らずにポタージュの鍋に入れました。

1. 未知の力: 忠実な探索がどのように予期せぬ祝福につながるか

2. 忍耐の価値: 時間をかけて未知のものを調査する

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. エレミヤ 29:11 - わたしはあなたがたのために持っている計画を知っている、と主は言われる、あなたを傷つけず繁栄させる計画、あなたに希望と未来を与える計画である。

列王下 4:40 そこで彼らは人々に食べるために水を注ぎ出した。そして、彼らが鍋を食べているとき、彼らは叫んで言った、「おお、神の人よ、鍋の中には死がある。」そして彼らはそれを食べることができませんでした。

二人の男がエリシャに食事を勧めましたが、味見してみると毒が入っていることが分かりました。

1. 危険の最中における神の加護

2. 識別力の重要性

1. 詩篇 34:7 - 主の御使いは、主を恐れる者の周りに陣を張り、彼らを救い出す。

2. 箴言 3:5-6 - 心を尽くして主を信頼しなさい。そして自分自身の理解に頼らないでください。あなたのすべての道において彼を認めなさい、そうすれば彼はあなたの道を導くでしょう。

Ⅱ列王4:41 しかし彼は、「それでは食事を持ってきてください」と言った。そして彼はそれを鍋に投げ入れました。そして彼は言った、「人々のために注ぎ出して、彼らが食べられるようにしてください。」そして鍋には何の害もありませんでした。

神の預言者はある人に、鍋に食事を入れて人々に食べさせるように言いました。食事を加えた後、鍋は安全に摂取できます。

1. 神の備えはいつでも十分です。

2. 神は常に私たちを危害から守ってくださいます。

1. マタイ 14:13-21 - イエスは 5,000 人に食事を与えます。

2. 詩篇 34:8 - 主が善良であることを味わってください。

2列王4:42 そこで、バアルシャリシャから人が来て、初穂のパン、大麦二十個、そして皮ごとトウモロコシの穂を丸ごと持って来た。そして彼は言った、「民に与えて、彼らが食べられるようにしてください。」

バアルシャリシャの男が神の人に初穂のパンと穀物を持ってきて人々に食べさせました。

1. 神の備え – 神が民の必要をどのように満たすか

2. 寛大さ - 寛大な寄付の祝福

1. マタイ 6:25-34 - イエスは、自分の必要を神に信頼することの重要性について教えています。

2. ヨハネ第一 3:17-18 - 私たちは、困っている人たちを気遣うことによって、神への愛を実証すべきです。

Ⅱ列王4:43 そこで彼の従者は言った、「何ということだ、これを百人の前に発表すべきだろうか？」彼は再び言った、「民に与えて、彼らが食べられるようにしなさい。主はこう言われる、彼らは食べ、そしてそれから離れるであろう」。

使用人は主人に、どうやって百人分の食事を提供するのか尋ねました。主人は、主が食べて残しておけと命じられたので、彼らに食べ物を与えるべきだと答えました。

1. 神の備え: すべての必要を主に信頼してください

2. 神の豊かさ: 神の寛大さを受け取り、分かち合いましょう

1. マタイ 6:25-34: 自分の命のこと、何を食べようか、何を飲もうか、自分の体のことで、何を着ようかなどと心配してはなりません。

2. 詩篇 23:1-3: 主は私の羊飼いです。私は欲しません。彼は私を緑の牧草地に横たわらせます。彼は私を静かな水辺に導いてくれます。

2列王4:44 そこでイエスがそれを彼らの前に置くと、彼らは主の言葉どおり食べて、残した。

エリシャは民に食事を提供し、主が命じられたとおり、全員が満足するまで食べました。

1. 神の備え: 主の豊かさを信頼する

2. 従順は祝福をもたらす：主の命令に従う

1. イザヤ書 55:1-3 渇いている人はみな、来て水に来なさい。お金のない人は来て、買って食べてください！さあ、お金も値段もなしにワインと牛乳を買ってください。なぜパンにならないものにお金を使い、満足しないものに労力を使うのでしょうか？わたしの言うことを熱心に聞き、おいしいものを食べ、豊かな食事を楽しみなさい。

2. マタイ 6:25-34 ですから、あなたがたに言います。自分の命のこと、何を食べるか、何を飲むか、自分の体のこと、何を着るかなどを心配してはなりません。命は食べ物以上のものであり、身体は衣服以上のものではないでしょうか？空の鳥を見てください。彼らは種を蒔くことも、刈り取ることも、納屋に集めることもありませんが、あなたがたの天の父は彼らに餌を与えます。あなたには彼らよりも価値があるのではありませんか？そして、心配することで寿命を一時間でも延ばせるのは誰ですか?では、なぜ服装にこだわるのでしょうか？野のユリを考えてみてください。どのように成長するのかを考えてください。彼らは苦労もせず、紡ぎもしませんが、あなたに言いますが、栄華を極めたソロモンでさえ、これらのユリのように整列していませんでした。 ...

列王記下 5章には、神の介入とエリシャの導きによってハンセン病から回復したアラム（シリア）の軍隊の司令官ナアマンの物語が語られています。

第 1 段落: この章では、アラム軍の非常に尊敬され、強力な指揮官であるナアマンが紹介されます。ナアマンは軍事的な成功を収めたにもかかわらず、重い皮膚病であるハンセン病に悩まされています(列王下5:1)。

第 2 段落: ナアマンの家で捕虜として奉仕しているイスラエル人の若い娘が、ナアマンのハンセン病を治すことができるサマリアの預言者エリシャについて愛人に知らせます。この知らせを聞いたナアマンは、王にイスラエル訪問の許可を求めます(列王下5:2-6)。

第 3 段落: ナアマンは馬と戦車を率いてエリシャの家に到着しますが、代わりにエリシャの使者が出迎えます。使者はハンセン病を清めるためにヨルダン川で７回身を洗うように彼に指示しました。ナアマンは最初はこの単純な命令に腹を立てましたが、家来たちの説得を受けて最終的にはその命令に従いました（列王下 5:9-14）。

第 4 段落: この物語では、エリシャの使者ナアマンの指示に従ってヨルダン川に 7 回身を沈めた後、奇跡的に癒された様子が描かれています。彼の肌はきれいになり、幼い子供のように回復します(列王下5:14)。

第 5 段落：感謝して改心したナアマンは、感謝の気持ちを表し、贈り物をするためにエリシャの家に戻ります。しかし、エリシャは彼を通して示された神の癒しの力に対するいかなる報酬や支払いも拒否します(列王下5:15-19)。

第 6 段落: この章は、エリシャのしもべゲハジが、エリシャの背後でナアマンからの贈り物をだまして獲得することによって個人的な利益を貪欲に追求するところで終わります。ゲハジの不誠実さと誠実さの欠如の結果、彼の行動に対する神の罰としてハンセン病に見舞われます(列王下5:20-27)。

要約すると、列王記下第 5 章はナアマンがハンセン病の治癒を求める旅を描いており、若い娘が希望を与え、エリシャがナアマンをヨルダンへ案内します。ナアマンはためらいましたが、水に浸ることで癒され、従いました。感謝の気持ちを表しながら、ゲハジは結果に直面する。要約すると、この章では、回復につながる謙虚さと従順、神の癒しを受ける際の信仰の役割、貪欲と不正直の危険などのテーマを探ります。

列王下 5:1 さて、シリア王の軍勢の長であるナアマンは、主人とともに偉大な人物であり、名誉ある人物であった。なぜなら、主は彼によってシリアを救い出されたからである。彼はまた、勇気においても強力な人物であったが、彼はハンセン病患者だった。

ナアマンはシリア王の軍隊の偉大で名誉あるキャプテンであり、シリアに提供した援助のおかげで高く評価されました。彼は勇敢な人でもありましたが、同時にハンセン病患者でもありました。

1. 奉仕の力: 偉大なことを達成するために、神は私たちを通してどのように働かれるのか

2. 予期せぬヒーローたち: 私たちの外見や期待を超えて見る

1. マタイ 8:5-13 - イエスはらい病人を治す

2. サムエル第一 16:7 - 神は外見ではなく、心をご覧になる

Ⅱ列王5:2 そこでシリア人たちは一行を率いて出て行って、イスラエルの国から捕虜として小さな侍女を連れ出した。そして彼女はナアマンの妻を待った。

シリアの司令官ナアマンはイスラエル人の少女を捕虜にし、彼女は彼の家でメイドとして仕えていました。

1. 捕らわれの身における神の摂理: 神はどのようにして困難な状況を良い方向に利用されるのか

2. 苦しいときの神の忠実さ: 苦しみのただ中に慰めを見いだす

1. 列王下 5:2

2. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

Ⅱ列王5:3 そこで彼女は愛人に言った、「私の主よ、サマリアにいる預言者とともにおられたらどうでしょうか。」というのは、彼は彼のハンセン病を回復してくれるだろうからである。

ナアマンの妻の女奴隷は、ハンセン病を治すためにサマリアの預言者を訪ねるよう提案します。

1. 神の癒しの力 - ナアマンの信仰と癒しの物語。

2. 祈るとき - 神への祈りと信仰がいかに山をも動かすか。

1. ヤコブ 5:15 信仰の祈りは病人を救い、主は彼をよみがえらせます。そしてもし彼が罪を犯したなら、それは赦されるであろう。

2. マタイ 17:20 そこでイエスは彼らに言われた、「あなたがたの不信仰のせいです。はっきりとあなたに言います。もしあなたがからし種一粒のような信仰を持っているなら、あなたはこの山に向かって『ここから向こうへ行け』と言うでしょう。」そしてそれは取り除かれるであろう。そしてあなたにとって不可能なことは何もありません。

Ⅱ列王5:4 そこで一人が入って、主君に告げて言った、「イスラエルの地の女中がこう言いました。」

シリア軍の司令官ナアマンはハンセン病を患い、イスラエルの預言者エリシャに癒しを求めました。

1. 神の癒しと回復の計画を信頼してください。

2. 従順と謙虚さによって信仰を示します。

1. イザヤ書 53:5 - 「しかし、彼は私たちの罪のために刺され、私たちの咎のために打ち砕かれた。私たちに平和をもたらした罰は彼の上にあり、彼の傷によって私たちは癒された。」

2. ヤコブ 5:15 - 「信仰によってささげられた祈りは病人を良くします。主は彼らをよみがえらせます。もし彼らが罪を犯したとしても、彼らは赦されます。」

2列王5:5 そこでシリアの王は言った、「行って、行って、イスラエルの王に手紙を送ります。」そして彼は銀10タラントと金6000枚と着替えの衣服10着を携えて出発した。

シリアの司令官ナアマンは、ハンセン病の治癒を求めてイスラエルへ旅行しました。彼は病気を治すために、銀、金、衣服などの多額の贈り物をイスラエルの王にもたらしました。

1. 神は不可能を可能にする - 列王下 5:5

2. 寛大さの力 - 列王下 5:5

1. 2 コリント 9:6-7 - このことを覚えておいてください。控えめに種を蒔く人は、刈り取りも控えめに行い、惜しみなく種を蒔く人は、寛大に刈り取ります。

2. ルカ 6:38 - 与えなさい、そうすれば与えられるでしょう。押しつけられ、一緒に振られ、駆け寄って、あなたの膝に良い尺度が注がれます。なぜなら、あなたが使う尺度によって、それはあなたに合わせて測られるからです。

2列王5:6 そこで彼はその手紙をイスラエルの王に持ってきて言った、「この手紙があなたのもとに届きましたら、見よ、私はそれをもって私のしもべナアマンをあなたのところに送りました。あなたが彼のらい病を回復してくださるように。」

アラム王は、ハンセン病を治すために、召使ナアマンとともにイスラエル王に手紙を送ります。

1) 神の愛は私たちの病気よりも大きい - 2コリント12:9

2) 信仰と従順による癒し - マタイ 8:5-13

1) 出エジプト記 15:26 - 「もしあなたがあなたの神、主の声に熱心に耳を傾け、主の目に正しいことを行い、主の戒めに耳を傾け、主のすべての掟を守るなら、私は何も課さない」私がエジプト人に与えた病気と同じように、私は主であり、あなたの癒し手だからです。」

2) イザヤ書 53:5 - 「しかし、彼は私たちの罪のために負傷し、私たちの咎のために打ち砕かれた。彼の上に懲らしめがあり、私たちに平和をもたらし、彼の打ち傷によって私たちは癒された。」

Ⅱ列王5:7 イスラエルの王はその手紙を読んだとき、衣服を裂いて言った、「わたしは神であり、殺しも生かしもできるのですか。この人は回復するためにわたしを遣わしているのです」ハンセン病の人？ですから、どうか考えてください、あなたに祈ります、そして彼がどのように私に対して喧嘩を求めているかを見てください。

イスラエルの王は、外国の王からハンセン病の人を治してほしいとの手紙を受け取り、ショックを受けました。イスラエル王は、生と死を司る力を持っているのは神だけであるのに、どうしてそんなことが可能なのか疑問を抱きました。

1. 神の主権 - 列王下 5:7

2. 祈りの役割 - ピリピ人への手紙 4:6-7

1. ヨブ 1:21 - 「主は与えられ、主は取られた。主の御名がほめられますように。」

2. 詩篇 103:2-4 - 「私の魂よ、主をほめたたえよ。主の恩恵をすべて忘れないでください。主はあなたのすべての咎を赦し、あなたのすべての病気を癒してくださいます。」

Ⅱ列王5:8 神の人エリシャは、イスラエルの王が衣服を借りたと聞いて、王に人を遣わしてこう言わせた。今すぐ彼を私の所に来させてください、そうすれば彼はイスラエルに預言者がいることを知るでしょう。

イスラエルの王は神の人エリシャのことを聞いたとき、服を借りていたので、エリシャは王に伝言を送り、イスラエルに預言者がいることを自分の目で確かめに来るよう勧めました。

1. 信仰の力：私たちの生活における神の存在を認識する

2. 信仰を持って踏み出す：神が私たちに行動を呼びかけるとき

1. ヨハネ 14:6 - イエスは彼に言われた、「わたしが道であり、真理であり、命である。」私を通してでなければ、誰も父のもとに来ません。

2. 使徒 2:17-18 - そして終わりの日には、わたしはすべての肉なる者にわたしの霊を注ぎ、あなたの息子や娘たちは預言し、あなたの若者たちは幻を見るだろう、と神は宣言される。あなたの老人たちは夢を見るでしょう。当時の私の男性の僕と女性の僕たちにも、わたしは霊を注ぎ、彼らは預言するだろう。

Ⅱ列王5:9 そこでナアマンは馬と戦車を率いてやって来て、エリシャの家の戸口に立った。

ナアマンはハンセン病を治すためにエリシャの家にやって来ました。

最高

1. 謙虚さの力: ナアマンの物語から学ぶ

2. 神の愛と憐れみ: エリシャのナアマンの癒し

最高

1. マタイ 8:2-3 - イエスはらい病人を治す

2. ヤコブ 5:14-16 - 病人を癒すための祈りと信仰

Ⅱ列王5:10 そこでエリシャは使者を彼のもとに遣わして言った、「ヨルダンに行って七回洗いなさい。そうすればあなたの肉体は再びあなたのところに来て、あなたは清くなるでしょう。」

エリシャはナアマンに、ハンセン病を治すためにヨルダン川で７回洗うように指示しました。

1. 神の癒しの力: 列王記下 5:10 の研究

2. 従順の力: 列王記下 5:10 におけるナアマンの信仰の考察

1. マタイ 8:2-3 - すると、見よ、らい病人が来て、彼を拝んで言った、「主よ、御心ならば、わたしを清めてくださることがおできになります。」するとイエスは手を伸ばして彼に触れて、「そうします」と言われた。清くありなさい。

2. レビ記 14:1-7 - 主はモーセに言われた、「これがらい病人の清めの日の律法である。彼は祭司のところに連れて行かれなければならない。そして祭司は院から出て行くであろう」キャンプ;そして祭司は、見よ、ハンセン病患者のハンセン病の疫病が治るかどうかを調べるであろう。

Ⅱ列王5:11 しかし、ナアマンは怒って立ち去って言った、「見よ、彼はきっと私のところに出てきて立ち上がって、彼の神、主の名を呼び、その手でその手を打ってくださるだろうと思った」ハンセン病患者を置き、回復させます。

ナアマンは、エリシャがハンセン病の身体的な治癒の儀式を行わないことに気づき、怒りました。

1. 神の力は私たちの期待を超えています。

2. 神の治癒力への信仰は、肉体的な儀式よりも重要です。

1. ルカ 5:17-26 - イエスは肉体的な儀式を行わずにハンセン病の人を癒しました。

2. ヤコブ 5:14-15 - 病気の癒しの祈りが信仰によってささげられます。

列王下 5:12 ダマスコの川であるアバナ川とファルパル川は、イスラエルのすべての水よりも優れているのではありませんか。洗ってきれいになってもいいですか？そこで彼は背を向けて激怒して立ち去った。

シリア軍の司令官ナアマンは、ハンセン病を治すためにヨルダン川で体を洗うように言われたとき、激怒しました。

1. 謙虚さと神への信頼の力

2. 従順の重要性

1. ローマ 10:17 - ですから、信仰は聞くことから始まり、キリストの言葉を通して聞くことになります。

2. ヤコブ 4:6-7 - しかし、神はさらに恵みを与えてくださいます。したがって、神は高ぶる者に反対するが、へりくだる者には恵みを与える、と書かれています。したがって、神に服従してください。悪魔に抵抗すれば、悪魔はあなたから逃げ出すでしょう。

2列王5:13 そこで、家来たちが近づいてきて、彼に話しかけて言った、「父よ、もし預言者があなたに何か大きなことをするように命じたなら、あなたはそれをしなかったのではありませんか。」むしろ、神があなたに、「洗って清くなりなさい」と言われる方が、どれほどよいでしょうか。

ナアマンには、皮膚病に対する簡単な解決策、単に洗って清潔になるという提案が与えられました。彼の家臣たちは、預言者が尋ねた事は簡単なことなので、ためらうことなくそれを行うべきだと彼に提案しました。

1. 神の解決策はしばしば驚くほど単純です。

2. 私たちはすべての問題について神を信頼すべきです。

1. イザヤ書 1:16-17 - 身を洗いなさい。自分を清めなさい。あなたの行いの悪を私の目の前から取り除いてください。悪事をするのをやめる。良いことをすることを学びましょう。正義を求め、抑圧を正す。父親のいない人々に正義をもたらし、未亡人の大義を訴えます。

2. マタイ 9:2 - すると、見よ、ある人々が、ベッドに横たわっている中風の人を彼のところに連れてきました。そして、イエスは彼らの信仰を見て、中風の人にこう言われました。あなたの罪は赦されます。

2列王5:14 それから彼は下って行き、神の人の言葉に従ってヨルダンに七度浸かった。すると彼の肉体は幼児の肉体のように戻り、清くなった。

ナアマンは預言者エリシャの指示に従ってヨルダン川に7回身を浸し、ハンセン病を治しました。

1. 癒しと回復をもたらす神の奇跡的な力。

2. 神の指示に対する信仰と従順の重要性。

1. イザヤ書 53:5 「しかし、彼は私たちの罪のために刺され、私たちの咎のために打ち砕かれた。私たちに平和をもたらした罰は彼の上にあり、彼の傷によって私たちは癒された。」

2. マタイ 8:2-3 「ハンセン病の人が来て、彼の前にひざまずいて、『主よ、御心ならば、私を清めていただけますか。』と言いました。イエスは手を伸ばしてその人に触れられました。私は喜んでいます、と彼は言いました。」 . 清くなさい! すぐに彼のらい病は清められました。」

Ⅱ列王5:15 それから彼は、仲間全員とともに神の人のところに戻り、来て彼の前に立った、そして言った、「見よ、今、私は全地に神はいない、ただイスラエルにいることがわかった」 ：だから今、私はあなたに祈ります、あなたのしもべの祝福を受けてください。

神の人は、神の人からの祝福を求めていた外国の指導者によって訪問されました。奇跡を経験した後、外国の指導者はイスラエル以外に神はいないことに気づきました。

1. 信仰の奇跡: 神の臨在をどのように認識するか

2. 祝福の力：私たちの生活における神の主権を認識する

1. 詩篇 115:3 - 「しかし、私たちの神は天におられます。彼は御心に適うことをすべて行われます。」

2. 申命記 7:9 - 「ですから、あなたの神、主は神であり、ご自分を愛し、その戒めを守る者たちとの契約と確固たる愛を千代に至るまで守る忠実な神であることを知りなさい。」

2列王5:16 しかし彼は言った、「主は生きておられるので、わたしはその御前に立っているので、わたしは何も受け入れません」。そして彼はそれを受け取るように勧めた。しかし彼は拒否した。

シリア軍司令官ナアマンは、イスラエル王からの贈り物の受け取りを促されたにもかかわらず、拒否した。

1. 世俗的な利益を超える神への信仰の力。

2. 神の祝福を踏まえた謙虚さの重要性。

1. エレミヤ 17:5-8

2. ヤコブ 4:6-10

2列王5:17 そこでナアマンは言った、「それでは、お願いですが、あなたのしもべにラバ二頭分の土の重荷を与えてはいかがでしょうか。」あなたの僕は今後、他の神々に全焼のいけにえもいけにえもささげず、主にささげるからです。

ナアマンはエリシャに、神を礼拝するためにイスラエルから土の一部を持ってきてもらえないかと尋ねました。

1) 場所の力: 私たちの精神的な故郷を見つける

2) 決意の価値: 神に従うという選択

1) 出エジプト記 20:2-3 - 「わたしは、あなたをエジプトの地、奴隷の家から導き出したあなたの神、主である。あなたには、わたしのほかにどんな神もあってはならない。

2) 詩篇 96:4-5 - 主は偉大であり、大いに讃美されるべきお方だからです。彼はすべての神よりも恐れられるべきである。というのは、諸国民の神々はみな無価値な偶像だが、主は天を造られたからである。

列王下 5:18 このことについて、主はあなたのしもべを赦してくださいます。それは、私の主人がリモンの家に礼拝に行き、彼が私の手に寄りかかるとき、そして私がリモンの家で身をかがめるときです。リモンの家で、主はこの件についてあなたのしもべを赦してくださいます。

ナアマンは主人をなだめるために外国の神殿でひれ伏し、謙虚に主に許しを求めます。

1. 謙虚さの力: ナアマンの模範から学ぶ

2. 神の憐れみと憐れみ: ナアマンの赦しの願い

1. 列王下 5:18

2. ピリピ 2:8-9 - 「そして、人間の姿で見出された彼は、へりくだって、十字架の死に至るまで従順でした。」

2列王5:19 そこでイエスは彼に言った、「安心して行きなさい」。それで彼は彼から少し離れました。

ナアマンはハンセン病が治り、エリシャから安らかに行くように言われました。

1. 神の計画を受け入れることを学び、その中に平和を見出すこと。

2. 神の御心に慰めと受け入れを見出します。

1. イザヤ書 26:3 - 「心が堅い人たちを、あなたは完全な平安のうちに保ってくださいます。彼らはあなたを信頼しているからです。」

2. 詩篇 55:22 - 「あなたの思い煩いを主に委ねなさい。そうすれば主はあなたを支えてくださる。主は義人を決して倒れさせられない。」

Ⅱ列王5:20 しかし、神の人エリシャの僕ゲハジは言った、「見よ、私の主人は、このシリア人のナアマンがもたらしたものを手に入れずに、命を救ってくれた。しかし、主は生きておられるので、私は走ろう」彼の後を追って、彼の一部を奪ってください。

エリシャの僕であるゲハジは、エリシャがシリア人ナアマンから贈り物を受け取らなかったことに不信感を表明し、ナアマンから何かを受け取ると宣言します。

1. 貪欲の危険 - 物質的な所有物に対する欲望と、そのような誘惑に負けた場合の結果に対する警告。

2. 信仰の力 - 神への信仰の重要性と、神を信頼することの報酬を思い出させます。

1. マタイ 6:21 - あなたの宝のあるところに、あなたの心もあるからです。

2. 箴言 15:27 - 利得を貪る者は自分の家を苦しめるが、賄賂を憎む者は生きる。

列王下 5:21 そこでゲハジはナアマンの後を追った。ナアマンは彼が追いかけてくるのを見ると、馬車から降りて迎えに行き、「大丈夫ですか？」と言いました。

ナアマンは追いかけてきたゲハジに出会い、大丈夫かと尋ねました。

1. 他の人に思いやりを示し、神の愛を示す方法

2. 謙虚さと奉仕の生活を送る

1. ローマ人への手紙 12:10 - 互いに敬意を表し、兄弟愛をもって互いに親切に愛情を注ぎ合いなさい

2. ピリピ 2:3-4 - 利己的な野心や無駄なうぬぼれから何もせず、謙虚に他の人が自分よりも優れていると考えてください。皆さんも自分自身の利益だけでなく、他の人の利益にも気を配りましょう。

列王下 5:22 すると彼は、「すべて順調です」と言った。私の主人は私を遣わしてこう言いました、「見よ、今も預言者の子らの若者二人がエフライム山から私の所に来ている。彼らに銀一タラントンと着替え二着を与えてください。」

エリシャは預言者の息子のうち二人をナアマンのもとに送り、銀一タラントと着替え二着を提供するよう求めます。

1. 寛大の力: 神は与える人にどのように報われるか

2. 謙遜の価値: エリシャはどのように王に仕えたか

1. ルカ 6:38、「与えなさい、そうすれば、与えられます。 良い量りを、押しつけたり、一緒に振ったり、駆け寄ったりすると、あなたの膝に注がれます。なぜなら、あなたが使う量りで、それは測られるからです」あなた。

2.マット。 5:7 「憐れみ深い人たちは幸いです、彼らは憐れみを示されるからです。

Ⅱ列王5:23 そこでナアマンは言った、「満足しなさい。二タラントを受け取りなさい。」そこで彼は彼に促し、銀二タラントと着替え二枚を二つの袋に入れて、召使二人に着せた。そして彼らはそれを彼の前にさらした。

ナアマンは、エリシャを癒してくれたお礼として、銀2タラントと着替え2着をエリシャに渡すと申し出ます。

1. 感謝の力: 感謝の気持ちを表現することで人生はどのように変わるのか

2. 寄付の寛大さ: 私たちの犠牲がどのように祝福への扉を開くのか

1. マタイ 10:8 病人を癒し、らい病人を清め、死者をよみがえらせ、悪霊を追い出しなさい。あなたがたは無償で受け取り、無償で与えなさい。

2. 箴言 11:24-25 散らばるものもあれば、増えるものもあります。そして、満たされている以上に差し控えるものがありますが、それは貧困につながる傾向があります。自由な魂は太ります。そして、水を注ぐ人は自分自身も水を与えられます。

2列王5:24 そして、塔に着くと、彼らの手からそれらを取り、家の中に授け、そして人々を行かせると、彼らは立ち去った。

シリアの司令官ナアマンは、ハンセン病を治すためにイスラエル王から贈り物を受け取り、治癒し、その贈り物をイスラエル王に返しました。

1. 信仰の力: ナアマンの神への信仰がどのようにして癒しをもたらしたのか

2. 寛大さの重要性: ナアマンのイスラエル王への贈り物がどのようにして彼の治癒につながったのか

1. マルコ 5:34 - そして彼は彼女に言った、「娘よ、あなたの信仰のおかげであなたは元気になりました。」安らかに行きなさい、そしてあなたの疫病は完全になります。

2. ヤコブ 5:15 - 信仰の祈りは病人を救い、主は彼をよみがえらせます。そしてもし彼が罪を犯したなら、それは赦されるであろう。

Ⅱ列王5:25 しかし彼は中に入って、主人の前に立った。エリシャは彼に言った、「ゲハジ、あなたはどこから来たのですか」。そして彼は言った、「あなたのしもべはどこにも行かなかった。」

ゲハジはエリシャに対する自分の悪行を否認し、どこにも行っていないと主張する。

1. 不正行為の結果

2. 悔い改めの必要性

1. 箴言 19:9 - 「偽りの証人は罰されず、偽りを語る者は滅びる。」

2. ヤコブ 5:16 - 「互いに自分の過ちを告白し、癒されるように互いに祈りなさい。義人の熱心な祈りは効果的です。」

2列王5:26 そして彼は言った、「その人があなたに会うために再び戦車から振り向いたとき、私の心はあなたとともにありませんでしたか？」お金を受け取る時、衣服、オリーブ畑、ブドウ畑、羊、牛、男従、女中を受け取る時でしょうか？

ナアマンは、エリシャがハンセン病の治療費の支払いを拒否したことに驚きました。

1. 恵みの代価: エリシャは奇跡的な癒しの代金の支払いをどのように拒否したか

2. 寛大さの価値: ナアマンが自分の癒しの代金を支払った理由

1. ルカ 14:12-14 - イエスは、宴会の客たちに、主催者が祝福されるように、外に出て貧しい人や体の不自由な人を招くよう勧めました。

2. 箴言 19:17 - 貧しい人に親切な人は主に貸します。そうすれば主は彼らの行いに報いてくださいます。

列王下 5:27 したがって、ナアマンのらい病はあなたとあなたの子孫を永遠に結びつけるでしょう。そして彼は雪のように白いハンセン病患者となって目の前から出て行った。

ナアマンのハンセン病は治りましたが、エリシャはナアマンに、ハンセン病は彼とその子孫に永遠に残るだろうと警告しました。

1. ナアマンの癒し - 神の憐れみを思い出させる

2. エリシャの警告 - あなたの祝福を見失わないでください

1. イザヤ書 53:5 - しかし、彼は私たちの罪のために負傷し、私たちの咎のために傷を負いました。私たちの平和の懲罰が彼にありました。そして彼の打ち傷によって私たちは癒されるのです。

2. 詩篇 30:2 - 主よ、私の神よ、私はあなたに叫びました。そして、あなたは私をいやしてくださいました。

列王記下第6章には、失われた斧頭の回復、秘密の軍事計画の暴露、敵軍からの奇跡的な救出など、エリシャに関係するいくつかの注目すべき出来事が詳しく語られています。

第 1 段落: この章は、預言者の息子たちがエリシャに、自分たちの住居が手狭になったことを告げるところから始まります。エリシャは、ヨルダン川に行って、それぞれが梁を切って居住区域を拡張することを提案します。そのうちの1人が他の人から借りた斧を使用していると、鉄の頭が水に落ちます。エリシャの願いに応えて、神は鉄の斧の頭を水の上に浮かべ、それを回収できるようにしました(列王下6:1-7)。

第 2 段落: 次に、物語は秘密の軍事計画を見分けるエリシャの能力に焦点を当てます。アラム（シリア）の王はイスラエルに対する戦略を考案しますが、エリシャの預言的な洞察によって彼の計画が繰り返し暴露されることに気づきます。このため、彼は自分の中にスパイがいるのではないかと疑うようになりますが、神の啓示によって自分の秘密を明らかにしたのは実際にはエリシャであることが分かりました（列王下 6:8-12）。

第 3 段落: アラムの王は、エリシャがドタンにいるのを知ると、エリシャを捕らえるため、夜間に大軍とともに馬と戦車を送ります。しかし、エリシャの僕は、この圧倒的な力が自分たちを取り囲んでいるのを見て恐怖を感じたとき、エリシャは物理的な視覚を超えて見えるように目が開かれるように祈りました。その後、しもべは、さらに大きな天の軍隊が彼らを守ってくれるのを目撃します(列王下6:13-17)。

第 4 段落: この物語は、エリシャを捕らえようとして敵軍が彼らに近づいてきたとき、エリヤがもう一度祈り、彼らの敵を失明させるよう神に祈り、神からの介入を求めました。そのため、捕虜たちは知らずに首都サマリアに連れて行かれ、混乱が生じました。イスラエルの都市 (列王下 6:18-20)。

第5段落：エリシャはイスラエルの王に対し、慈悲と親切を示す一環として、捕らえた敵を殺すだけでなく、餌を与えてから本国に送り返すよう指示し、その後アラム人がイスラエルの領土を襲撃しなくなるように導いた（列王下6:21-23）。 。

要約すると、列王記第 6 章では、エリシャの奇跡と洞察、失われた斧頭の回復、預言によって明らかにされた秘密が描かれています。天のホストは守り、盲目は敵を混乱させます。捕虜に対して示された慈悲、優しさによって平和が確立されました。この章を要約すると、神の備えと介入、霊的視覚を通して得られる力と保護、和解と平和につながる慈悲の行為などのテーマを探求します。

Ⅱ列王6:1 そこで預言者の子らはエリシャに言った、「見よ、私たちがあなたと住んでいる場所は、私たちにとってあまりにも厳しい場所です。」

預言者の息子たちはエリシャに話しかけ、より広い住む場所を提供してくれるように頼みました。

1. 尋ねる力: 神に大胆にお願いする方法

2. 神の備えが十分ではないとき: 必要なときに神を信頼する

1. マタイ 7:7-11 - 求めなさい、そうすれば与えられます。探せば見つかるだろう。ノックしてください、そうすれば開かれます。

2. 詩篇 37:4-5 - 主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いをかなえてくださるでしょう。主に道を捧げなさい。彼を信頼してください、そうすれば彼は行動するでしょう。

列王下 6:2 お願いです、ヨルダンへ行きましょう。そこからすべての人に梁を持ってきて、そこに住む場所を作ってください。そして彼は答えた、「行きなさい。」

エリシャはヨルダンに住居を建てることを提案し、彼の願いは聞き入れられました。

1. 祈りの力 - 神への信仰と献身を通して私たちの願いがどのように答えられるか。

2. 神の計画に基づいて私たちの人生を築く - 神は、神のご意志に沿った人生を築くためのリソースをどのように私たちに提供してくださるのか。

1. マタイ 6:33 - 「しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべてあなたに加えられるでしょう。」

2. 詩篇 37:4 - 「主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いをかなえてくださるでしょう。」

Ⅱ列王6:3 すると一人は言った、「満足してください。お願いです。しもべたちと一緒に行きましょう。」すると彼は、「行きます」と答えました。

ある男は使用人たちと一緒に行くように頼まれ、同意した。

1. 困難なときは、謙虚になり、周囲の人の意見に耳を傾けることが重要です。

2. 神に従い、神を信頼することが祝福につながります。

1. ピリピ 2:3-4 - 決して利己的な野心やうぬぼれから行動せず、謙虚に自分よりも他の人を大切にしましょう。皆さんも自分自身の利益だけでなく、他の人の利益にも目を向けましょう。

2. ヤコブ 4:7 - したがって、神に服従しなさい。悪魔に抵抗すれば、悪魔はあなたから逃げ出すでしょう。

列王下 6:4 そこで彼は彼らと一緒に行った。そしてヨルダンに来ると、彼らは木を伐採しました。

預言者エリシャはイスラエルの人々のためにヨルダン川で木を切り出し、彼らを助けました。

1. 神はいつでも私たちのニーズに応えて助けてくださいます。

2. 私たちは神の忠実さと憐れみに頼ることができます。

1. イザヤ書 41:10 恐れるな、わたしはあなたとともにいる。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. 詩篇 34:17-18 義人が助けを求めて叫ぶとき、主は聞き入れて、彼らをあらゆる苦難から救い出してくださいます。主は心の傷ついた人の近くにいて、霊的に打ちひしがれた人を救ってくださいます。

Ⅱ列王6:5 ところが、ある人が梁を伐採していたとき、斧の頭が水の中に落ちたので、彼は叫びながら、「ああ、先生！」と言った。借りたものだから。

ある男性が梁を切っているときに斧の頭が水に落ち、借りていた斧の頭がなくなってしまったことを嘆いていました。

1. 借りたものに対する責任と説明責任の重要性を学びます。

2. たとえ喪失に直面したとしても、神を信頼してください。

1. マタイ 18:23-35 - 容赦のない僕のたとえ

2. イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。

Ⅱ列王6:6 そこで神の人は言った、「それはどこに落ちたのですか。」そして彼はその場所を案内した。そして彼は棒を切って、そこに投げ込みました。そしてアイアンは泳ぎました。

神の人は、鉄片がどこに落ちたかを尋ね、それから棒を川に投げ込み、そこで鉄片が泳いでいることを発見しました。

1. 手放して神に任せる：結果を主に信頼します。

2. より大きな信仰: 不可能に思えるときでも信じること。

1. マタイ 17:20 - そこでイエスは彼らに言われた、「あなたがたの不信仰のせいです。はっきり言いますが、もしあなたがからし種一粒のような信仰を持っているなら、あなたはこの山に向かって『ここから向こうへ行け』と言うでしょう。」そしてそれは取り除かれるであろう。そしてあなたにとって不可能なことは何もありません。

2. ヘブライ 11:1- さて、信仰は、望まれている物事の本質であり、目に見えない物事の証拠です。

Ⅱ列王6:7 そこで彼は言った、「それをあなたに持って行ってください。」そして彼は手を差し出してそれを取りました。

ある男性がエリシャに助けを求めたところ、エリシャは解決策を自分の手で解決するように言いました。

1. 私たちは率先して神に助けを求めることを決して恐れるべきではありません。

2. 私たちは、神が私たち自身の問題を解決するために必要なツールを提供してくださると信じなければなりません。

1. ピリピ 4:6-7 - 何事についても心配しないで、どんな状況でも、祈りと願いによって、感謝の気持ちを持って、自分の願いを神に伝えてください。そして、あらゆる理解を超えた神の平和が、キリスト・イエスにあってあなたの心と思いを守るでしょう。

2. イザヤ書 41:10 - ですから、恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

2列王6:8 そのとき、シリアの王はイスラエルと戦い、家臣たちと相談して、「これこれの場所にわたしの陣営を置く」と言った。

シリア王はイスラエルに宣戦布告し、家来たちと戦略を練りました。

1. 霊的戦いにおける戦略的計画の力

2. 霊的な敵を認識することの重要性

1. エペソ 6:10-12 - 最後に、主とその力の強さにおいて強くありなさい。悪魔の計略に立ち向かうことができるように、神の武具を身に着けてください。

2. イザヤ 54:17 - あなたに対して作られたどんな武器も成功しません。そして、あなたは裁きであなたに向かって立ち上がるすべての舌を反駁しなければなりません。

2列王6:9 そこで神の人はイスラエルの王に人をつかわして言った、「気をつけて、そのような場所を通らないようにしなさい。」そこへシリア人が降りてくるからだ。

神の人はイスラエルの王に、シリア人がちょうどそこに到着したところだったので、そこに行かないよう警告しました。

1. 神の警告に従うことの重要性。

2. 逆境を克服する信仰の力。

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。そして、あなたが川を通過するとき、川はあなたを押し流すことはありません。

2列王6:10 そこでイスラエルの王は、神の人が告げ、警告した場所に人を遣わして、そこで自分を救ったのは一度や二度ではなかった。

イスラエルの王は神の人の警告に耳を傾け、一度ならず二度も危険から身を救いました。

1. 神の声に耳を傾けてください - 列王下 6:10

2. 主の導きに従いなさい - 列王下 6:10

1. イザヤ書 55:6-7 - 主が見つかるまでに主を求めなさい。主が近くにいる間に主を呼び求めてください。

2. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解力に頼らないでください。あなたのあらゆる道において神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくださるでしょう。

列王第二 6:11 それゆえ、シリアの王の心はこのことで非常に悩みました。そこで彼は家臣たちを呼んで言った、「私たちの中で誰がイスラエルの王にふさわしいのか、見せてくれませんか？」

シリア王は、自分の計画がイスラエル王に明らかになったという知らせを聞いてひどく動揺し、家来たちに裏切り者を特定できるかどうか尋ねた。

1. 困難な時でも神を信頼する - 歴代第二 20:12

2. 人を軽率に信頼することの危険 - 箴言 3:5-6

1. 列王下 6:16-17 - 彼はエリシャを連れて行くために馬、戦車、大軍を送った。しかし、彼らがエリシャのところに来たとき、彼は主に祈った。すると主は若者の目を開かれた。すると見よ、山はエリシャの周りに馬と火の戦車でいっぱいだった。

2. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2列王6:12 そこで、家来の一人が言った、「王よ、だれもいません。しかし、イスラエルにいる預言者エリシャが、あなたの寝室で話している言葉をイスラエルの王に告げます。」

召使いは、イスラエルの預言者エリシャが王が私室で話す言葉を知っていることを王に知らせます。

1. 言葉の力: 私たちが話す言葉が私たちの生活をどのように変えることができるか

2. 忠実な預言者: 私たちの生活における預言者の役割

1. ローマ 10:17 - ですから、信仰は聞くことから始まり、キリストの言葉を通して聞くことになります。

2. イザヤ書 55:11 - 私の口から出る私の言葉もそのようになるでしょう。それは空になって私に戻ってくることはなく、私の目的を達成し、私がそれを送った目的を達成するでしょう。

2列王6:13 そこで彼は、「行って、彼のいるところを偵察してください。私が彼を遣わして迎えに来ますから」と言った。そして彼に、「見よ、彼はドーサンにいる」と告げられた。

預言者エリシャは召使いに、シリアの王の行方を偵察に行くように頼みました。従者は王がドーサンにいると報告しました。

1. 神はすべてを御存じです: 神の全知に照らして列王下 6:13 を振り返る

2. 祈りの力: 列王記下 6:13 における祈りの力の考察

1. イザヤ書 46:9-10 - 昔のことを思い出してください。なぜなら、私は神であり、他には誰もいないからです。私は神であり、私のような人は誰もいません。最初から終わりを宣言し、古代からまだ行われていないことを宣言し、こう言います、「私の勧告は有効です、そして私はすべての喜びを尽くします。」

2. 詩篇 139:7-8 - 私はあなたの霊からどこへ行けばよいでしょうか？それともあなたの御前からどこへ逃げるべきでしょうか？もし私が天国に昇れば、あなたはそこにいるでしょう。私が地獄に寝床を作るなら、見よ、あなたはそこにいるのです。

2列王6:14 そこで彼は、馬、戦車、大軍勢をそこに遣わした。彼らは夜のうちにやって来て、町の周りを見回した。

アラムの王は夜にエリシャの町を包囲するために大軍を送りました。

1. 最も暗い時であっても、神は常に私たちを見守り、守ってくださいます。

2. たとえ周囲に囲まれて無力であると感じたとしても、神が力と安全を与えてくださると信頼してください。

1. 詩篇 91:11-12 なぜなら、神はあなたの天使たちに、あらゆる道においてあなたを守るよう命じるからです。彼らはあなたを手で持ち上げて、足を石にぶつけないようにします。

2. マタイ 28:20 そして確かに、わたしは世の終わりまで、いつもあなた方とともにいます。

2列王6:15 神の人の僕が朝早く起きて出て行くと、見よ、大軍が馬と戦車の両方で町を取り囲んだ。すると召使いは彼に言った、「ああ、ご主人様！」どうしましょうか？

神の人の僕は敵軍に囲まれ、どうやって生き残るのかと尋ねました。

1. 逆境に直面したときの神の加護

2. 迫害に直面した勇気

1. 詩篇 46:1-3、「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今まさに助けてくださる方です。」

2. 第一コリント 16:13、「気をつけなさい。信仰にしっかりと立ちなさい。人間のようにやめなさい。強くあれ。」

Ⅱ列王6:16 そこでイエスは答えた、「恐れるな。わたしたちと共にいる者は、彼らと共にいる者よりも大きいからだ。」

預言者エリシャは、神は敵よりも多くの味方を彼らに与えられたので、恐れないようにと僕に勧めます。

1. 神は私たちと共におられます：神の強さと力に頼ってください

2. 恐れるな：神は私たちを導き、守ってくださる

1. ローマ人への手紙 8:31 - 「それでは、これらのことについて何と言えばよいでしょうか。神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか。」

2. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。

Ⅱ列王6:17 そこでエリシャは祈って言った、「主よ、どうか彼の目を開いてください、見えるようにしてください」。すると主は青年の目を開かれた。すると見よ、山はエリシャの周りに馬と火の戦車でいっぱいだった。

エリシャは青年の目を開けてくださるよう主に祈りました。主はその祈りを聞き入れ、青年はエリシャを取り囲む馬と火の戦車で満たされた山を見ることができました。

1. 祈りの力：エリシャはどのように主への信仰を示したか

2. 主への信頼: エリシャの信仰はどのようにして奇跡的な視力をもたらしたのか

1. イザヤ 6:1-5 - 預言者イザヤが神殿で見た主の幻視。

2. 詩篇 121:1-2 - 主は保護者、守護者として。

2列王6:18 彼らがエリシャのもとに下りてきたとき、エリシャは主に祈って言った、「この民を打ち殺してください、わたしはあなたに祈ります、目が見えなくなってください」。そして彼はエリシャの言葉に従って彼らを盲目にした。

エリシャは民を打って盲目にしてくださるようにと主に祈りました、そして主は彼の祈りに答えられました。

1. 祈りの力: エリシャの例

2. 奇跡: エリシャの祈りに対する神の答え

1. ルカ 11:1-13 - 祈りに関するイエスの教え

2. ヤコブ 5:16-18 - 信者の生活における祈りの力

Ⅱ列王6:19 そこでエリシャは彼らに言った、「これは道ではないし、ここは都でもない。わたしについて来なさい。そうすれば、あなたがたが探している人のところに連れて行ってあげます」。しかし、彼は彼らをサマリアに導きました。

エリシャはシリア軍を率いてドタンからサマリアへ、彼らが探していた男から遠ざけます。

1. 逆境における忠実さ - エリシャは困難な時期にどのように忠実さを示したか。

2. 従順の力 - 神に対するエリシャの従順がどのようにしてより大きな結果をもたらしたか。

1. ローマ 5:3-5 - それだけではなく、私たちは苦しみを誇りに思っています。苦しみが忍耐を生み出すことを私たちは知っているからです。忍耐力、性格。そして性格、希望。

2. サムエル第一 15:22 - しかし、サムエルは答えました。「主は、主に従うことと同じくらい、全焼のいけにえや犠牲を喜ばれるのですか。」従うことは犠牲よりも優れており、従うことは雄羊の脂肪よりも優れています。

Ⅱ列王6:20 彼らがサマリアに着いたとき、エリシャは言った、「主よ、彼らが見えるように彼らの目を開いてください。」主が彼らの目を開いて、彼らは見た。そして見よ、彼らはサマリアの真ん中にいました。

エリシャは仲間たちの目を開いてサマリアの街が見えるように神に祈りました。神は彼の祈りに応え、彼らはその街を見た。

1. 祈りの力 - 私たちが信仰を持つとき、神はどのように私たちの祈りに答えてくださるのか。

2. 神を信じることの大切さ - 神を信頼することで必要な助けがどのように与えられるか。

1. ヤコブ 1:5-8 - もしあなたがたの中に知恵のない人がいるなら、その人は神に求めてください。神はすべての人に惜しみなく与え、非難することはありません。そしてそれは彼に与えられるであろう。

2. マタイ 6:5-8 - そして、あなたが祈るとき、偽善者たちのようになってはいけません。彼らは人々に見られるように、会堂や街路の隅に立って祈るのが大好きだからです。はっきり言っておきますが、彼らには報いがあります。

Ⅱ列王6:21 イスラエルの王は彼らを見てエリシャに言った、「父よ、彼らを打ってもよいでしょうか」。彼らを殴ってやろうか？

イスラエルの王はエリシャに、自分が見た敵軍を攻撃すべきかどうか尋ねました。

1. 神の守り手: 私たちが弱いと感じているときでも、神はどのように私たちを守ってくださるのか

2. 困難な状況で神の意志を見極める方法

1. 詩篇 18:2 - 「主はわたしの岩、わたしの要塞、わたしの救出者。わたしの神、わたしの岩、わたしが避難する者。わたしの盾、わたしの救いの角、わたしの砦。」

2. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

Ⅱ列王6:22 そこで彼は答えた、「彼らを打ってはいけない。自分の剣と弓で捕虜にした者たちを打とうではないか」。彼らの前にパンと水を置いて、食べたり飲んだりして主人のところに行くようにしなさい。

シリアの王はエリシャにイスラエル人捕虜を殺すべきかどうか尋ねましたが、エリシャは代わりにパンと水を与えて帰国させるべきだと答えました。

1. 思いやりの力: 優しさを通じてより良い世界を築く

2. 慈悲の価値: 敵に愛を持って対応する

1. マタイ 5:7 - 「憐れみ深い人たちは幸いです、彼らは憐れみを受けるでしょう。」

2. ローマ人への手紙 12:20-21 - 「あなたの敵が飢えているなら、彼に食べさせなさい。渇いているのなら、何か飲むものを与えなさい。そうすることで、あなたは彼の頭に燃え盛る炭を積むことになるでしょう。」

2列王6:23 そして、イエスは彼らのためにたくさんの食料を用意し、彼らが食べたり飲んだりした後、送り出し、彼らは主人のところへ行った。それで、シリアの集団はイスラエルの地にはもう来ませんでした。

イスラエルの王はシリア軍のために大宴会を用意し、彼らが飲み食いした後、彼らを追い返しました。シリアの集団がイスラエルの地に再び入ることはありませんでした。

1. 神は私たちを敵から守る力を持っています。

2. 私たちが主を信頼し従うとき、主は私たちに備えてくださいます。

1. 詩篇 91:11 - 神はあなたの天使たちに、あらゆる道であなたを守るよう命じるからです。

2. 歴代誌第二 20:15-17 - そして彼は言った、「すべてのユダとエルサレムの住民、そしてエホシャファト王よ、主はこう仰せられる。戦いのために、この大群を恐れるな、落胆するな」それはあなたのものではなく、神のものです。明日は彼らと対戦する。見よ、彼らはジズ山を登って来るだろう。エルエルの荒野の東、谷の終わりで彼らを見つけることができます。この戦闘では戦う必要はありません。ユダとエルサレムよ、しっかり立ち、自分の立場を守り、あなたに代わって主の救いを見てください。恐れたり、落胆したりしないでください。強くて勇気を持ってください。

列王下6:24 この後、シリアの王ベンハダドは全軍を集めて上って行き、サマリアを包囲した。

シリアの王ベンハダドは全軍を集めてサマリアの町を包囲しました。

1. 苦難の時の神の主権 - 困難な状況で神に頼る方法

2. 団結の力 - 共通の目標に向かって協力する強さ

1. 詩篇 46:1-2 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に常に存在する助けです。したがって、たとえ大地が崩れ、山々が海の中心に落ちても、私たちは恐れることはありません。

2. 伝道者の書 4:9-12 - 二人のほうが一人よりも優れています。なぜなら、彼らは労働の見返りが大きいからです。どちらかが倒れても、一方がもう一方を助けることができます。しかし、倒れても助けてくれる人がいない人は可哀想です。また、二人で寝転ぶと暖かいです。しかし、どうやって一人で体を温めることができるのでしょうか？ 1 人が圧倒されても、2 人なら自分自身を守ることができます。 3 本のより線のコードはすぐに切れることはありません。

2列王6:25 サマリアに大飢饉があった。見よ、彼らはそれを包囲し、ろばの頭が銀貨四十枚で、鳩の糞の入った一箱の四分の一が銀貨五枚で売れるまでになった。

サマリアでは深刻な飢餓があり、ロバの頭さえも非常に高値で取引されました。

1. 命の価値: 飢餓時のサマリアの例

2. 神の備え: サマリアの飢餓を生き延びる

1. エレミヤ 14:18 わたしが野に出れば、剣で殺された者を見よ。もしわたしが町に入れば、見よ、飢餓に苦しんでいる人々がいるだろう。

2. イザヤ書 33:16 彼は高いところに住むでしょう。彼の防御の場所は岩の軍需品です。彼にはパンが与えられます。彼の水は確かなものとなるだろう。

2列王6:26 イスラエルの王が城壁の上を通りかかったとき、一人の女が王に向かって叫び、「王よ、助けてください。」と言った。

イスラエルの王が城壁の上を通り過ぎるとき、女性が助けを求めて叫びます。

1. 神は、必要なときにいつでも助けを与えてくださいます。

2. 絶望の時でも、私たちは主にあって慰めを得ることができます。

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 詩篇 46:1 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に今もいる助けです。」

2列王6:27 そこで彼は言った、「主があなたを助けないなら、どこからあなたを助ければよいでしょうか。」納屋の床から、それともワイン搾り場から？

エリシャはイスラエルの王に、もし主が助けてくださらなかったらどうやって助けてもらえるのかと尋ねました。

1. 主の助けは貴重です: 神からの助けの価値を理解する

2. 主の助けを求める: 神を信頼することの必要性

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 詩篇 121:1-2 「わたしは目を上げて、丘を見上げます。わたしの助けはどこから来るのでしょうか。わたしの助けは天地を造られた主から来るのです。」

Ⅱ列王6:28 そこで王は彼女に言った、「あなたは何をしているのですか」。すると彼女は答えました、「この女は私に言った、『あなたの息子を与えてください。そうすれば私たちは今日彼を食べることができます、そして私たちは明日私の息子を食べるでしょう』。」

ある女性は、自分の息子を食べるために、一日は自分の息子に、もう一日は他の女性の息子に与えるように頼まれたと国王に語った。

1. 神の守り手: 困難な時代に神はどのように私たちを守ってくださるのか

2. 祈りの力: 神は私たちの助けを求める叫びにどのように答えられるか

1. 詩篇 91:14-16 - 「彼は私に愛を向けられたので、私は彼を救い出します。彼は私の名を知っているので、私は彼を高く上げます。彼は私を呼びます、そして私は彼に答えます」 「私は彼とともに苦難の中にいます。私は彼を救出し、彼を敬います。長生きして彼を満足させ、私の救いを示します。」

2. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2列王6:29 そこで私たちは息子を茹でて食べました。そして翌日、私は彼女に、「あなたの息子を渡してください。食べさせてください。」と言いました。そして彼女は息子を隠しました。

ある女性は息子を茹でて食べ、翌日、もう一人の息子も食べてほしいと頼みました。

1. 苦しみのただ中にある神の恵み - 困難な時代にどうすれば希望を見いだすことができるでしょうか?

2. 愛の力 - 愛は最も暗い瞬間をも克服するにはどうすればよいでしょうか?

1. イザヤ書 43:2 あなたが水の中を通過するとき、私はあなたとともにいます。川を通って、水があなたに溢れ出ることはありません。あなたが火の中を歩くとき、あなたは火傷をすることはありません。炎があなたに燃え上がることもありません。

2. 詩篇 34:18 主は心の傷ついた者たちの近くにおられます。そして悔い改めた精神を持つ者を救いなさい。

Ⅱ列王6:30 王は女の言葉を聞いて、衣服を裂いた。そして彼が城壁の上を通り過ぎると、人々が見ていると、見よ、彼は体の中に荒布を着ていた。

王は女性の言葉を聞くと、服を引き裂き、喪の意を表して壁に沿って歩きました。

1. 言葉の力: 丁寧に話すことを学ぶ

2. 追悼の意義: 悲しみと喪失の表現

1. 箴言 12:18 - 「無謀な言葉を剣で突き刺すような人もいるが、知恵ある者の舌は癒しをもたらす。」

2. ヤコブ 1:19 - 「愛する兄弟たち、このことを知ってください。人はみな、聞くのを早くし、話すのを遅く、怒るのを遅くしなさい。」

Ⅱ列王6:31 それから彼は言った、「もしシャパテの子エリシャの頭が今日彼の上に立つなら、神は私にもそのようにしてください、そしてさらに多くのことを私にもしてくださいます。」

イスラエルの王ヨラムは、シリア王の計画を告げなければ預言者エリシャの首をはねると脅しました。

1. 試練に直面したときの信仰の力

2. 神の助言に耳を傾けることの重要性

1. ヘブライ 11:1-2 - さて、信仰は期待されているものの本質であり、目に見えないものの証拠です。

2. 箴言 19:20 - あなたが最後の最後に賢くなれるように、助言を聞き、教えを受けなさい。

Ⅱ列王6:32 しかしエリシャは家に座り、長老たちも彼と一緒に座っていた。そこで王は、自分の前から人を遣わしました。しかし、使者が彼のところに来る前に、王は長老たちに言いました、「この人殺しの息子がどうやって私の首を奪うために人を遣わしたのか分かるか？」見よ、使者が来たら、戸を閉めて、戸口でしっかりと抱きしめなさい。彼の後ろで主人の足音が聞こえませんか？

王がエリシャの首を取るために使者を送ったとき、エリシャと長老たちはエリシャの家に座っていました。エリシャは長老たちに、後ろから王の足音がしたので、使者が到着したらドアを閉めてしっかりと捕まえるように警告しました。

1. 備えの力：危険に直面したエリシャの備えから学ぶ

2. 信仰の勇気: 危険のただ中で神の守りを信頼する

1. 列王下 6:32

2. ローマ人への手紙 8:31 - 「それでは、これらのことについて何と言えばよいでしょうか。神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか。」

2列王6:33 彼がまだ彼らと話している間に、見よ、使者が彼のところに降りてきた。そして彼は言った、「見よ、この災いは主から出たものである。」これ以上主を何を待てばよいのでしょうか？

エリシャの僕は悲観的で敵軍を恐れていましたが、エリシャは神が状況をコントロールしておられると彼を安心させました。

1. たとえそうではないように見えても、神は私たちの人生をコントロールしておられます。

2. 私たちが希望がないと感じたときでも、神はまだ働いておられ、備えてくださいます。

1. イザヤ書 55:8-9 わたしの思いはあなたの思いではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われる。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いのです。

2. ローマ 8:28 そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

列王記下 7 章には、サマリアでの深刻な飢餓の時代における奇跡的な救出と預言の約束の成就の物語が語られています。

第 1 段落: この章は、サマリア市がアラム人 (シリア人) に包囲され、深刻な飢餓が発生したところから始まります。状況は非常に悲惨になり、人々は人食いを含む極端な手段に訴えます(列王下7:1-2)。

第 2 段落: 市門の外には、その状態のために社会から排除されている 4 人のハンセン病患者がいます。絶望の中で、彼らは慈悲や援助を求めてアラムのキャンプに行くことを決意します。しかし、彼らが陣営に到着すると、そこには人がいないことに気づきます。神がアラム軍に、神の介入に近づいてくる大軍のような音を聞かせたため、彼らはパニックになって逃げ出したからです(列王下7:3-8)。

第 3 段落: ハンセン病患者たちはテントの 1 つに入り、逃げるアラム人が残した大量の食料と貴重な財産を発見します。自分たちの幸運を悟った彼らは、それを自分たちだけのものにせず、自分たちが見つけたものをサマリアの他の人々に知らせることにしました（列王下7:9-11）。

第 4 段落: このニュースはサマリア国内のイスラエル人の間で急速に広がり、一部の役人は待ち伏せかもしれないと当初は懐疑的でしたが、彼らは調査してその真実性を確認しました。人々は市門から飛び出し、アラム人が残したあらゆるものを略奪し、この時期の豊富な食糧に関するエリシャの預言が成就しました(列王下7:12-16)。

第5段落：この章は、エリシャの預言を疑った人々は食料を求めて人々が飛び出す中、足元で命を落としたが、最初に不信を表明した役人は踏みにじられたが、エリシャの予告通りには死ななかったという言及で終わる。これは、懐疑の中でも神の忠実さを示している（列王記22章） ;17-20)。

要約すると、列王記下第 7 章は、神の介入によるサマリアの救出、ハンセン病患者が放棄されたキャンプを発見し、そのニュースがサマリア中に広まる様子を描いています。懐疑は信念に変わり、豊かさは預言を成就します。飢餓の中での神の備え、懐疑の中で報われた信仰。要約すると、この章では、絶望の時代における神の救い、不信仰と信仰の結果、そして神が予期せぬ手段でどのようにして悲惨な状況を好転させることができるかなどのテーマを探求します。

Ⅱ列王7:1 そこでエリシャは言った、「主の言葉を聞きなさい。主はこう言われる、「明日の今ごろ、サマリアの門で小麦粉一セアが一シェケルで、大麦二セアが一シェケルで売られるであろう。」

エリシャは、翌日、サマリアの門で上等の小麦粉と大麦が１シェケルで売られるだろうと預言します。

1. 神の備え: 神はどのようにして私たちの必要を満たしてくださるのか

2. 神のタイミング: 神の完璧なタイミングを信頼する

1. マタイ 6:25-34 - 心配しないでください、神は備えてくださいます

2. 詩篇 33:18-19 - 主の計画は堅く立ち、主を信頼せよ

2列王7:2 そこで、王が手に寄りかかっていた領主が神の人に答えて言った、「見よ、もし主が天に窓を造られるとしたら、こんなことができるだろうか。」そして彼は言った、「見よ、あなたはそれをあなたの目で見るが、それを食べてはいけない」。

ある領主は神の人に、主が何か奇跡を起こすのは不可能だろうと言いましたが、神の人はそれは確かに起こると彼に保証しました。

1. 神の奇跡: 神の力をどのように目撃できるか

2. 神の約束を信頼する: 神の忠実さに対する私たちの反応

1. イザヤ書 55:8-9: 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

2. ローマ人への手紙 4:17-18: 書いてあるとおり、わたしはあなたを多くの国民の父としました。彼は神の目から見ると私たちの父であり、死者に命を与え、存在しないものを呼び起こす神を信じました。

列王下 7:3 門の入口に四人のらい病の男がいた。そして彼らは互いに言った、「なぜ私たちは死ぬまでここに座っているのか」。

ハンセン病を患った4人の男性が門の入り口に座っていましたが、最終的には死に至るとわかっていながら、なぜそこに座っているのかと不思議に思いました。

1. 「行動への呼びかけ: 地球上の時間を最大限に活用する」

2. 「コミュニティの力: より大きな目的のために協力する」

1. 伝道の書 3:1-8

2. ヤコブ 5:13-16

列王下 7:4 もし私たちが、「町に入ろう」と言ったら、その町は飢餓に見舞われ、そこで死ぬことになります。そして、ここでじっと座っていると、私たちも死ぬことになります。それゆえ、さあ、シリア人の軍勢に屈しましょう。彼らが私たちを生かして救ってくれるなら、私たちは生きるでしょう。そしてもし彼らが私たちを殺したら、私たちは死ぬしかないでしょう。

サマリアの人々は飢餓に直面していたので、救われることを願ってシリア軍に降伏することを決意しました。

1. 神は、ご自身の意志を実現するために、最もありそうもない人々や状況を利用することができます。

2. 困難な時に神を信頼することを恐れてはなりません。

1. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2. ピリピ 4:13 - 私は、私を強めてくださるキリストを通して、どんなことでもできます。

Ⅱ列王7:5 そこで彼らは、夕暮れのうちに立ち上がって、シリア人の陣営に行った。そして、シリア人の陣営の一番端まで来たとき、見よ、そこには誰もいなかった。

シリア人の野営地に行こうと二人が夕暮れの中立ち上がったが、到着するとそこには誰もいなかった。

1. 神の加護は予期せぬ場所で見られる。

2. 暗闇と不確実性の時代には神に目を向けてください。

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 詩篇 46:1 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に今もいる助けです。」

列王下7:6 主はシリア人の軍勢に戦車の音、馬の音、さらには大軍勢の騒音を聞かせられたので、彼らは互いに言った。私たちに対してヒッタイトの王たちとエジプト人の王たちを雇って、私たちに襲いかかってきたのです。

主は戦車と馬の騒音をシリア軍に聞かせ、イスラエルの王がヒッタイトとエジプトの王を雇って彼らに対抗させたのだと彼らに信じ込ませました。

1. 神は常にコントロールしておられます - たとえ私たちに不利なように見えるときでも。

2. たとえ大きな逆境に直面しても、私たちは神が平和と保護を与えてくださると信頼しなければなりません。

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 詩篇 46:1-2 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。ですから、たとえ地が崩れても、山々が海の中心に移されても、私たちは恐れることはありません。」

列王下 7:7 そこで彼らは、たそがれのなか立ち上がって逃げ、天幕、馬、ろば、さらには野営地をそのまま残して、命からがら逃げた。

1: 必要なときに備えてくださる神への信仰を持ちなさい。

2: 高慢になって自分に頼るよりも、謙虚になって神に頼るほうが良いです。

1: ピリピ 4:19 そして、私の神は、キリスト・イエスにおける栄光の富に応じて、あなたの必要をすべて満たしてくださいます。

2: ヤコブ 4:10 主の前で謙虚になりなさい。そうすれば主はあなたを高めてくださいます。

2列王7:8 このらい病人たちは陣営の一番奥に来ると、一つの天幕に入って飲み食いし、そこから銀や金や衣服を運び、行ってそれを隠した。そして再び来て、別の天幕に入り、そこからも運び、行ってそれを隠しました。

二人のハンセン病患者が野営地に入り、二つの天幕から銀、金、衣服を持ち出して隠しました。

1. 神の備え: 貧困と欠乏の真っただ中にあっても、神は備えてくださいます。

2. 満足感: たとえそれが小さいものであっても、神が与えてくださる備えに喜びと満足感を得ることができます。

1. ピリピ 4:11-13 - 私は困っていることについて話しているのではありません。私はどんな状況でも満足できることを学んだからです。私は落ち込む方法と豊かになる方法を知っています。いかなる状況においても、私は豊かさと飢え、豊かさと必要に直面する秘訣を学びました。

2. 詩篇 23:1 - 主は私の羊飼いです。私は欲しません。

Ⅱ列王7:9 そこで彼らは互いに言った、「私たちの調子はよくありません。今日は良い知らせの日です。私たちは平和を保っています。もし朝の光まで遅らせたら、何らかの災難が私たちに降りかかるでしょう。だから来てください。」王の家に行って報告するためです。

二人の男は、王の家に知らせなければならない良い知らせがあることに気づきましたが、朝まで待っていたら何か悪いことが起こるかもしれません。そこで、彼らは王の家に報告に行くことにしました。

1. 良いニュースは、ためらうことなく迅速に共有されるべきです。

2. 先延ばしの結果に注意してください。

1. イザヤ書 52:7 - 「良い知らせをもたらし、平和を伝え、良い知らせを伝え、救いを伝え、シオンに向かって、あなたの神が統治すると言う者の足は、山の上で何と美しいことでしょう。」

2. ローマ人への手紙 10:15 - 「では、彼らは遣わされなければ、どうやって宣べ伝えることができるでしょうか。『平和の福音を宣べ伝え、良い知らせをもたらす人々の足はなんと美しいのでしょう』と書いてあるとおりです。」

Ⅱ列王7:10 そこで彼らは来て、町の番人を呼ぶと、こう言った、「わたしたちはシリア人の陣営に来ましたが、見よ、そこには人影もなく、人の声もなく、馬がいました。」縛られ、ロバも縛られ、テントはそのままだった。

二人の男がサマリアの城門にやって来て、シリア人の野営地が放棄され、テントに繋がれた馬とロバだけが残っていると報告した。

1. 神の守りは他のどんな力よりも偉大です。

2. 神が備えてくださるという信仰を持ちなさい。

1. 列王下 7:10

2. 詩篇 46:1-3 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。ですから、たとえ地が崩れても、山々が海の中心に移されても、その水がたとえ移されても、私たちは恐れることはありません」轟音と泡が立ち上るが、山々はその膨らみに震える。

列王下 7:11 そこで彼はポーターたちを呼んだ。そして彼らはそれを王の家に伝えました。

ポーターたちは王の家の外からのニュースを家の中の者たちに報告した。

1. 言葉の力: 私たちのスピーチが私たちにどのような影響を与えるか、あるいは壊すか

2. 報道の力: ニュースを効果的に伝える方法

1. 箴言 18:21 - 死も命も舌の力にあり、舌を愛する者はその実を食べる。

2. ヤコブ 3:5-6 - 同様に、舌も小さな部分ですが、偉大なことを誇っています。このような小さな火によって森が燃え上がるとは、なんとすばらしいことでしょう。そして舌は火であり、不義の世界です。舌は私たちのメンバーの間で設定され、体全体を汚し、生涯を通じて火をつけられ、そして地獄によって火をつけられます。

Ⅱ列王7:12 そこで、王は夜起きて、家臣たちに言った、「シリア人が我々に何をしたか、今から見せてやろう」。彼らは私たちがお腹が空いていることを知っています。それゆえ、彼らは野営地を出て野原に身を隠し、「彼らが町から出てきたら、我々は彼らを生け捕りにして町に入れよう」と言うのだろうか。

イスラエル王は、イスラエル人が飢えていることを知りながら、シリア軍が待ち伏せをしようとして陣営を離れたことを知る。

1. 私たちの必要を満たしてくださる神の忠実さ

2. プライドと自立の危険性

1. フィリピ 4:19 - 「私の神は、キリスト・イエスにおける栄光の富に応じて、あなたの必要をすべて満たしてくださいます。」

2. 箴言 16:18 - 「高慢は滅びに先立ち、高慢な精神は堕落に先立つ。」

Ⅱ列王7:13 すると、家来の一人が答えて言った、「お願いです。町に残っている馬五頭を取らせてください。（見よ、彼らは残っているイスラエルの群衆と同じです）」その中で：見よ、私は言います、彼らは消費されたイスラエル人のすべての群衆と同じです:)そして、私たちを送って見てみましょう。

王の召使いは、その土地に食料が豊富にあるという報告を調査するために、残りの馬のうち5頭を送ることを提案しました。

1. すべての希望が失われたように見えるときでも、神は豊かに備えてくださいます。

2. 絶望の時の信仰と祈りの力。

1. コリント人への第一の手紙 10:13 - 人間にとって珍しい誘惑はあなたを襲ったことはありません。神は真実な方であり、あなたが自分の能力を超えた誘惑にさらされることはありませんが、誘惑に対しては、あなたがそれに耐えることができるように、逃げ道も備えてくださいます。

2. ルカ 12:22-32 - そしてイエスは弟子たちに言った、「だから言っておくが、自分の命や何を食べるか、自分の体のことや何を着るかなど心配してはいけない。」なぜなら、命は食べ物以上のものであり、身体は衣服以上のものだからです。カラスのことを考えてみましょう。彼らは種を蒔くことも刈り取ることもせず、倉庫や納屋を持たないにもかかわらず、神は彼らを養ってくださいます。あなたには鳥よりもどれほど価値があるのでしょう。そして、心配することで寿命を一時間でも延ばせるのは誰ですか?

列王下 7:14 そこで彼らは二頭の戦車を連れて行った。そこで王はシリア人の軍勢を追いかけさせて、「行って見なさい」と言わせた。

イスラエル王はシリア軍の動きを調査するため、2頭の戦車を派遣してシリア軍を追った。

1. 神は常に見守っていて、いつでも助けようとしています。

2. 神は知識と理解を与えてくださる方です。

1. 歴代誌第二 16:9 - 主の目は全地にあちらこちらに走って、主に対して完全な心を持っている人々に代わってご自身が強いことを示そうとしているからです。

2. 箴言 2:6-8 - 主は知恵を与えてくださるからです。彼の口からは知識と理解が生まれます。神は正しい人のために健全な知恵を蓄えます。彼は正しく歩む者の盾です。

2列王7:15 彼らは彼らを追ってヨルダンまで行った。見よ、道中はシリア人たちが急いで投げ捨てた衣服や器物でいっぱいだった。そこで使者たちは戻ってきて、王に告げた。

シリア人が財産を残して逃亡しているという噂を調査するために、イスラエル王から使者の一団が派遣された。彼らがヨルダン川に到着すると、川にはシリア人の衣服や船が散乱しているのが見つかり、噂が裏付けられた。

1. 神の忠実さは、神を信頼する者に報いを与えます。

2. 満足は物質的な所有物ではなく、主のうちにあります。

1. 詩篇 34:10: 「若い獅子たちは欠乏し、飢えに苦しんでいます。しかし、主を求める者には、何一つ良いものに欠けることはありません。」

2. ヘブル人への手紙 13:5-6: 「貪欲のない行動をしなさい。自分が持っているもので満足しなさい。主ご自身が、「わたしは決してあなたを離れず、あなたを見捨てない」と言われたからです。

2列王7:16 そこで民は出て行って、シリア人の天幕を荒らした。そこで、主の御言葉のとおり、上等の小麦粉１セアが１シケルで、大麦２セアが１シケルで売られました。

主は民に食料を与え、安い価格で食料を購入できるようにされました。

1: 神は供給者です。神は私たちが必要なときにいつもそこにいて、私たちに必要なものを与えてくださいます。

2: 神は忠実です。神は子供たちとの約束を忠実に守ります。

1: マタイ 6:25-34 - イエスは私たちに、心配せずに主の備えを信頼するよう勧めておられます。

2: ピリピ 4:19 - パウロは、神は栄光の富に応じて私たちの必要をすべて満たしてくださることを思い出させます。

Ⅱ列王7:17 そこで王は、手に寄りかかった領主を門の責任者に任命した。すると民が門の中で彼を踏みつけたので、王は、神の人が言ったように、死んだ。王が彼のところに降りてきました。

王は門の責任者に領主を任命したが、神の人の予言通り、民は彼を踏みつけて彼を殺した。

1. 忠実な人を思い出す: 主の忠実な僕たちはどのように常に覚えられるか

2. 最後まで忠実：疑う余地のない忠実さの人生を生きる力

1. テモテ第二 4:7-8 「わたしは善戦し、競走を完走し、信仰を守り続けました。 8 これから義の冠がわたしのために設けられます。義なる裁き主である主は、この冠をわたしのために備えられます。」その日、私にそれを与えてください。それは私だけでなく、彼の出現を愛するすべての人にも与えられます。」

2. ヘブル人への手紙 11:1-2 「さて、信仰とは、期待されている事柄の本質であり、目に見えない事柄の証拠である。 2 それによって、長老たちは良い報告を得たからである。」

列王下 7:18 そして、神の人が王にこう言った、「大麦二セアで一シケル、上等の小麦粉一セアで一シケルが、明日の今ごろになるだろう」と言われたとおりになった。サマリアの門：

神の人はサマリア王に、翌日、大麦2メジャーと小麦粉1メジャーが市の門で割引価格で販売されると告げました。

1. 神の約束を信頼する - 列王下 7:18

2. 神の忠実さに頼る - 列王下 7:18

1. イザヤ書 55:10-11 - 雨が降り、雪が天から降って、そこに戻るのではなく、地に水を与え、芽を出し、種を蒔く人に種を与えるように、食べる人にパンを：

2. 詩篇 37:5 - 主に道を捧げなさい。彼も信頼してください。そして彼はそれを実現させるだろう。

2列王7:19 その主は神の人に答えて言った、「さて、見よ、もし主が天に窓を造られるとしたら、そのようなことがあり得るだろうか。」そして彼は言った、「見よ、あなたはそれをあなたの目で見るが、それを食べてはいけない」。

ある領主が神の人に、主は天に窓を作ることができるかと尋ねたところ、神の人は、主はそれを目で見ることはできるが、それを食べることはできないと答えました。

1. 神の力: 神はどのようにして不可能を可能にするのか

2. 神への信仰: 目に見えないものを信じる

1. イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

2. ヘブライ 11:1 - さて、信仰は期待されているものの本質であり、目に見えないものの証拠です。

2列王7:20 それで、それが彼の身に降りかかった。人々が門の中で彼を踏みつけ、彼は死んだ。

飢餓が終わったと偽って主張した男性が門のところで人々に踏みつけられて死亡した。

1. 偽預言者の危険

2. 欺瞞の結果

1. エレミヤ 14:13-15。 「そこでわたしは言った、ああ、主なる神よ、見よ、預言者たちは彼らに言った、『あなたがたは剣を見てはならない、飢えもしない。しかし、わたしはあなたにこの場所に確かな平和を与えよう。』すると主はわたしに言われた、預言者たちはわたしの名において嘘を預言します。わたしは彼らを遣わしたわけでも、彼らに命じたわけでも、彼らに話したわけでもありません。彼らはあなたたちに、偽りの幻と占い、無意味なこと、そして彼らの心の欺瞞を預言します。

2. エレミヤ 23:16-17。万軍の主はこう言われる、「あなたに預言する預言者の言葉に耳を傾けるな。彼らはあなたをむなしくする。彼らは主の口からではなく、自分の心の幻を語る。」彼らはわたしを軽蔑する者たちになおも言う、「主は言われた、あなたがたには平安がある。そして彼らは、自分の心の想像に従って歩むすべての人に、「あなたたちに災いは降りかからない」と言います。

列王記下 8章では、シュネム人の女性の土地の回復、エリシャとアラムのベン・ハダド王の出会い、そしてユダの王としてのエホラムの治世について詳しく述べられています。

第 1 段落: この章は、7 年間続く飢餓についての言及から始まります。この間、エリシャは、以前に息子を生き返らせた女性に、飢餓の影響を避けるために一時的に彼女の土地を離れるようにアドバイスしました(列王下8:1-2)。

第 2 段落: 7 年後、女性は家と土地を王に訴えるために戻ってきます。偶然にも、エリシャの召使いであるゲハジが到着すると、エホラム王と自分の状況について話し合っています。王は彼女の願いを聞き入れ、彼女に属していたものをすべて取り戻します(列王下8:3-6)。

第 3 段落: その後、物語の焦点はエリシャと病気のアラムのベン・ハダド王との出会いに移ります。ダマスカスにエリシャがいることを聞いたベン・ハダドは、回復の可能性を尋ねるために指揮官ハザエルに贈り物を送ります。エリシャは神の洞察力によって、ベン・ハダドは病気から回復するものの、最終的にはハザエルの手によって死ぬことを明らかにし、将来の出来事を予告しています（列王下8:7-15）。

第 4 段落: この章は、父ヨシャファトの死後、ヨラムがユダの王になったことを紹介して終わります。神の前に義のうちに歩んだ父親とは異なり、エホラムはユダを偶像崇拝に迷わせたアハブとイゼベルの足跡をたどります(列王下8:16-19)。

要約すると、列王記下第 8 章では、女性の土地の回復、ベン・ハダドに関するエリシャの預言、飢餓が終わり、女性が失われたものを取り戻すことが描かれています。ベン・ハダッドは癒しを求めており、将来の出来事が予告されています。エホラムの統治が義から逸脱して始まります。要約すると、この章では、失われたものを回復する神の忠実さ、将来の出来事に対する預言的な洞察、神の道から逸脱した場合の結果などのテーマを探ります。

Ⅱ列王8:1 そこでエリシャは、自分が息子を生き返らせた女に言った。そしてそれはまた七年後にその地に降りかかるであろう。

エリシャは、自分が治した息子を持つ女性に、7年間続く飢餓のためにその地を離れるように言いました。

1. 困難なときの神の導き - 最も困難な時でも神の導きを信頼する方法を探ります。

2. 信仰を通じて恐怖を克服する - 困難な状況に直面したときに、信仰がどのように恐怖を克服するのに役立つかを検討します。

1. イザヤ書 41:10 - 「だから、恐れるな。わたしはあなたとともにいるから。狼狽することはない。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助けよう。わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 詩篇 46:1-2 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に常に存在する助けです。それゆえに、たとえ地が崩れ、山が海の中心に落ちても、私たちは恐れることはありません。」

2列王8:2 女は立ち上がって、神の人の言われたとおりに行動し、家族とともに行って、ペリシテ人の地に七年間滞在した。

ある女性が神の男の言葉に従い、家を出てペリシテ人の地に7年間留まりました。

1. 従順の価値: 神の導きを信頼し従うことを学ぶ

2. 困難な状況に直面する: 人生が困難なときは神を信頼する

1. ローマ 12:2 - この世に順応するのではなく、心を一新して自分を変えてください。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようにするためです。

2. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解力に頼らないでください。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2列王8:3 そして七年の終わりに、女はペリシテ人の地から戻り、家と土地を求めて王に叫びに行った。

7年後、ある女性がイスラエルに戻り、家と土地を求めて国王に訴えます。

1. 神は長い時間が経っても祈りに答えてくださる - 列王下 8:3

2. 神のタイミングを信頼する - 列王下 8:3

1. マタイ 7:7-8 - 尋ね、探し、たたきます。

2. ヤコブ 5:7-8 - 忍耐して主を待ち望みます。

2列王8:4 そこで王は神の人の僕ゲハジと話し合って言った、「お願いです、エリシャが行ったすべての偉業を教えてください。」

王は神の人の僕ゲハジに、エリシャが行った偉大なことをすべて話すように頼みました。

1. 信仰の力: エリシャの奇跡

2. 主に仕える: ゲハジの献身

1. ヘブライ人への手紙 11:32-34 - これ以上何を言うべきでしょうか?ギデオン、バラク、サムソン、エフタ、ダビデとサムエル、そして信仰によって王国を征服し、正義を執行し、約束を獲得し、ライオンの口を止めた預言者たちについては、時間が経っても語れないでしょう。

2. ルカ 17:10 - それで、あなたも、命じられたことをすべて行ったら、こう言いなさい。私たちは義務を果たしただけです。

列王下 8:5 そして、彼がどのようにして死体を生き返らせたかを王に話していると、見よ、彼が息子を生き返らせたその女が、家を求めて王に叫び、彼女の土地のために。そこでゲハジは言った、「わが主よ、王よ、これがその女性で、これがエリシャが生き返らせたその息子です。」

エリシャが息子を生き返らせた後、女性が家と土地を王に訴えます。

1. 神の終わりのない忠実さ - 神の奇跡がどのように今日でも存在しており、それがどのように私たちを神に近づけるか。

2. 見知らぬ場所での希望 - 不確実な時代に希望を見出し、予期せぬ場所でどのように神を見つけることができるかについて。

1. ローマ 10:17 - ですから、信仰は聞くことから始まり、キリストの言葉を通して聞くことになります。

2. 詩篇 34:18 - 主は心の打ち砕かれた者の近くにいて、心の打ちひしがれた者を救ってくださいます。

Ⅱ列王8:6 そこで王が女に尋ねると、女は答えた。そこで王は彼女にある役人を任命して、「彼女が土地を離れた日から今に至るまで、彼女のものすべてと畑の果物をすべて元に戻してください」と言いました。

土地から追放された女性が国王に自分の話をしました。これに応じて国王は、亡命以来奪われていた彼女の財産をすべて取り戻すために役人を任命した。

1. 私たちが神を求めるなら、神は私たちから奪われたものを回復してくださいます。

2. 神は抑圧されている人々を気遣い、私たちが神に呼びかければ正義を与えてくださいます。

1. イザヤ書 40:1-2 「慰めよ、わたしの民を慰めなさい、とあなたの神は言われます。エルサレムに優しく語りかけ、彼女の厳しい奉仕が完了したこと、彼女の罪が償われたこと、彼女が神から受けたものであることを彼女に宣言してください。」主の手は彼女のすべての罪の倍加となるのです。」

2. ヤコブ 5:4 「見よ。畑を刈る労働者たちに支払わなかった賃金が、あなたに対して叫び声をあげている。刈り取り人たちの叫びは全能の主の耳に届いている。」

列王下 8:7 そしてエリシャはダマスコに来た。そしてシリアの王ベンハダドは病気でした。すると彼に、「神の人がここに来た」と告げられたのです。

シリアのベンハダド王が病気になり、神の人エリシャがダマスカスに来たと報告されました。

1. 神の備え: 神のタイミングを信頼する

2. 神の力: 神の奇跡を起こす人

1. イザヤ書 45:21 どうなるかを宣言し、それを提示し、一緒に相談しましょう。誰がこれをずっと前に予測し、誰が太古の昔から発表したのでしょうか？それは主であるわたしではなかったのか？そして、正義の神であり救い主である私以外に神はありません。私以外には誰もいません。

2. ローマ 8:28 そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2列王8:8 そこで王はハザエルに言った、「手に贈り物を持って行って、神の人に会いに行って、彼のそばで主に尋ねてください、『この病気は治りますか』と」。

イスラエルの王はハザエルに、贈り物を持って神の人に会いに行き、王の病気が治るかどうかを主に尋ねるよう頼みました。

最高

1. 信仰と私たちの人生に対する神の御心を求めることの重要性。

2. 神の癒しの力と、必要なときにどのように神に頼るべきか。

最高

1. イザヤ書 53:5 - しかし、彼は私たちの罪のために刺され、私たちの咎のために打ち砕かれました。私たちに平和をもたらした罰は彼にあり、彼の傷によって私たちは癒されました。

2. ヤコブ 5:14-15 - あなたたちの中に病気の人はいますか。彼らに教会の長老たちを呼んで彼らのために祈ってもらい、主の名において油を注いでもらいましょう。そして、信仰をもってささげられた祈りは病人を良くします。主は彼らをよみがえらせてくださいます。もし彼らが罪を犯したなら、彼らは赦されるでしょう。

2列王8:9 そこでハザエルは彼を迎えに行き、ダマスコのあらゆる良いもの、らくだ四十頭分の贈り物を持ってやって来て彼の前に立って言った、「あなたの息子であるシリアの王ベン・ハダドが遣わしたのです」私はあなたにこう言いました、「この病気は治りますか？」

ハザエルはシリアのベンハダド王から、イスラエルのヨラム王に病気が治るかどうか尋ねるために遣わされました。

1. たとえ気が遠くなるような肉体的な病気に直面しても、神は主権をお持ちです。

2. 私たちは困っている隣人をいつでも助ける準備ができていなければなりません。

1. 詩篇 103:3 - 「あなたのすべての咎を赦してくださる方、あなたのすべての病気を治してくださる方。」

2. ヤコブ 1:27 - 「神と父の前に汚れのない純粋な宗教とは、苦しみの中にある父のいない人ややもめを訪ね、世から汚れないようにすることです。」

2列王8:10 そこでエリシャは彼に言った、「行って、彼に言ってください、『あなたは必ず回復するかもしれません。しかし、主は彼が必ず死ぬことを私に示されました』。」

エリシャはある人に、病気は治るかもしれないと告げましたが、神はその人が死ぬであろうことをエリシャに明らかにされました。

1. 神は主権者である: すべてにおいて神を信頼する

2. 生と死は神の手の中に

1. 詩篇 139:16 - 「あなたの目は私の形のない実体をご覧になりました。あなたの書には、その一つ一つが、まだ何もなかった私のために形作られた日々が書かれていました。」

2. ローマ 8:28 - 「そして、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くということを私たちは知っています。」

2列王8:11 そして彼は恥じ入るまで毅然とした態度で顔を整えた。それで神の人は泣いた。

神の人は、他の人の悲しみを見て感情に満たされました。

1. 神の共感: 神は私たちの痛みをどのように理解されるか

2. 不動の信念: 逆境に立ち向かう

1. ローマ人への手紙 8:38-39 - 私は、死も、命も、天使も、支配者も、権力も、現在のものも、これから来るものも、高さも、深さも、他のいかなる被造物も、ないと確信しているからです。私たちの主キリスト・イエスにある神の愛から私たちを引き離すことができるでしょう。

2. 詩篇 34:17-18 - 義人は叫びます、そして主は彼らを聞きます。彼は彼らをあらゆる苦難から救い出します。主は心の傷ついた人に寄り添い、霊的に打ちひしがれた人を救ってくださいます。

列王下 8:12 そこでハザエルは言った、「主よ、なぜ泣いておられるのですか。」そして彼は答えた、「あなたがイスラエルの子らに行う悪事を私は知っているからです。あなたは彼らの要塞に火を放ち、彼らの若者たちを剣で殺し、彼らの子供たちを打ち倒し、彼らの女たちを引き裂くでしょう」子供と一緒に。

ハザエルはエリシャから、イスラエルの要塞に放火し、若者を殺し、子供たちを押し倒し、妊婦を引き裂くなど、イスラエルの子供たちにもたらすであろう破壊について聞かされる。

1. 罪の邪悪さ - 罪がどのように罪のない人々の破滅につながるのか

2. 神の憐れみ - 神は罪を犯した人々をどのように今も愛しているのか

1. ローマ 6:23 - 罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

2. エゼキエル 33:11 - 彼らに言ってください、「わたしは生きている、と主なる神は言われる、わたしは悪人の死を喜ばない。しかし、悪者はその道から離れて生きるように。あなたがたは立ち返れ、邪悪な道から立ち返れ。イスラエルの家よ、なぜあなたがたは死ぬのですか？

2列王8:13 そこでハザエルは言った、「しかし、あなたのしもべは犬です、こんな大きなことをするなんて。」するとエリシャは答えた、「あなたがシリアの王となることを主は私に示されました。」

エリシャはハザエルに、自分がシリアの王になると預言しましたが、ハザエルは懐疑的でした。

1. 神の計画は私たちが思っているよりも大きい - 歴代誌第二 20:6

2. 神のタイミングは完璧です - ハバクク書 2:3

1. イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

2. 箴言 16:9 - 人の心は自分の道を考案するが、主はその歩みを導かれる。

列王下 8:14 そこで彼はエリシャのもとを去り、主人のところに来た。誰が彼に言った、「エリシャはあなたに何と言ったのですか？」すると彼は答えた、「あなたは必ず回復するはずだと言われました。」

エリシャは王の回復に関する前向きな予後を家臣に伝えました。

1. 神の摂理を信頼する - 神は私たちの生活すべてを支配しており、神秘的な方法で働いています。

2. ポジティブ思考の力 – ポジティブな見通しは、困難な時期に非常に役立ちます。

1. イザヤ書 55:8-9 - 「私の考えはあなたの考えではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われます。天が地より高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えは地よりも高いです」あなたの考え。 "

2. 箴言 17:22 - 「陽気な心は良い薬だが、打ちひしがれた精神は骨を枯らす。」

2列王8:15 そして翌日、彼は厚い布を取って水に浸し、顔に塗ったので彼は死に、ハザエルが彼の代わりに王となった。

ヨラムが水に浸されて顔に厚い布をかぶせられて亡くなった後、ハザエルがヨラムの後を継いでイスラエルの王になりました。

1. 神の意志は常に実現される - 列王下 8:15

2. 指導者を任命する際の神の主権 - 列王下 8:15

1. ダニエル 4:34-35 - 「そして、日々の終わりに、私はネブカドネザルが私の目を天に上げ、私の理解力が私に戻ってきました。そして私はいと高き方を祝福し、永遠に生きておられる方を賞賛し、尊敬しました」その支配は永遠の支配であり、彼の王国は世代から世代へと続く。そして地上の住民はみな無であると評判である。そして彼は天の軍勢においても、地上の住民の間においても、自らの意志に従って行動する。そして誰も彼の手から離れず、彼に「あなたは何をしているのですか？」と言うことができません。」

2. 箴言 21:1 - 「王の心は水の川のように主の御手の中にあり、彼は御心のままにそれを変える。」

列王下8:16 そして、イスラエルの王アハブの子ヨラム（当時ユダの王ヨシャファト）の五年に、ユダの王ヨシャファトの子ヨラムが統治し始めた。

ヨラムがイスラエルの王として統治していた5年目に、ヨラムはユダの王になりました。

1. 神のタイミングは完璧です - ペテロ第二 3:8

2. 神の主権 - イザヤ書 46:10

1. ペテロ第二 3:8 しかし、愛する人よ、主にあっては一日は千年に等しく、千年は一日に等しいというこの一つの事実を見逃してはなりません。

2. イザヤ書 46:10 は、初めから、また古代からまだ行われていなかったことの終わりを宣言し、こう言っています、「わたしの助言は有効であり、わたしは自分の目的をすべて達成するであろう。」

列王下 8:17 彼が統治し始めたとき、彼は三十二歳でした。そして彼はエルサレムで８年間統治した。

イスラエルのヨラム王は、32歳から8年間エルサレムを統治しました。

1. 時間を最大限に活用する方法 - ジョラム王の例から引用

2. 課題と疑惑の克服 - ヨラムの治世についての考察

1. 詩篇 90:12 - 「知恵の心を得るために、私たちに日数を数えるよう教えてください。」

2. 箴言 16:9 - 「人の心は自分の道を計画するが、主はその歩みを導かれる。」

2列王8:18 彼はアハブの家と同じようにイスラエルの王たちの道を歩みました。アハブの娘が彼の妻だったからです。そして彼は主の目に悪を行いました。

ユダのヨラム王はイスラエルのアハブ王の娘と結婚し、その邪悪な道を歩み、主を不快にさせました。

1. 神の基準は決して変わりません - 神の意志に反して生きることの結果を探ります。

2. あなたは何を大切にしていますか? - 神の価値観よりも世界の価値観を優先することの危険性を探ります。

1. ローマ 12:2 - この世に順応するのではなく、心を一新して自分を変えてください。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようにするためです。

2. 箴言 14:12 - 人にとっては正しいと思える道がありますが、その終わりは死への道です。

2列王8:19 しかし、主はしもべダビデのためにユダを滅ぼすことはされませんでした。彼とその子供たちに常に光を与えると約束されたからです。

主はダビデとその子供たちに常に光を与えると約束されたので、ユダを滅ぼすことはありませんでした。

1. 主の約束 - 神の忠実さと、それが神の民にどのように及ぶかを探ります。

2. 約束の力 - 契約の影響とそれがもたらす安全性を検討します。

1. イザヤ書 9:2 暗闇の中を歩いている人々は大きな光を見ました。深い闇の地に生きる者たちに光が射した。

2. 詩篇 89:28 - 私の忠実な愛は彼とともにあり、私の名を通して彼の角は高められます。

列王下 8:20 エドムはその時代、ユダの手下から反乱を起こし、自分たちのために王を立てました。

ユダのヨラム王の治世中、エドムは反乱を起こし、独自の王を任命して独立を宣言しました。

1. 反逆の結果: ユダに対するエドムの反乱に関する研究

2. 万物における神の主権: 神はご自身の意志を達成するためにどのように国家の選択を用いられるか

1. イザヤ書 45:7 - 「わたしは光を作り、闇を作ります。わたしは平和を作り、悪を作ります。これらすべてを行うのは主であるわたしです。」

2. ダニエル 4:17 - 「この問題は監視者の命令によるものであり、聖なる者たちの言葉による要求です。それは、いと高き方が人間の王国を支配し、与えてくださることを生ける者が知るためです。」それを望む者に与え、その上に最も卑劣な人間を立てる。」

2列王8:21 そこでヨラムはすべての戦車を率いてザイールに行った。夜のうちに起きて、周囲にいたエドム人や戦車の長たちを撃ち、民は天幕に逃げた。

ヨラムはザイールへ向かい、夜の間に彼を取り囲んでいたエドム人を不意打ちで破り、彼らを逃走させた。

1. 神の強さは弱さの時に私たちを驚かせます。 2. たとえ劣勢に感じたとしても、神の助けがあれば勝利を収めることができます。

1. イザヤ書 40:31 - 「しかし、主を待ち望む者たちは力を新たにし、鷲のように翼を広げて乗り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」 2. 出エジプト記 14:14 - 「主はあなたのために戦ってくださいます、そしてあなたがたは平和を保つでしょう。」

列王下 8:22 しかしエドムはユダの手下から今日に至るまで反乱を起こしました。そして同時にリブナも反乱を起こしました。

エドムとリブナはユダから独立し、今日までユダから離れたままです。

1. 反逆の力 - 私たちの選択がどのように永続的な結果につながるか

2. 信仰を堅持する - 反対にもかかわらず忠実であり続けることがなぜ重要なのか

1. ローマ 12:2 - この世に順応するのではなく、心を一新して自分を変えてください。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようにするためです。

2. ヤコブ 4:7 - したがって、神に服従しなさい。悪魔に抵抗すれば、悪魔はあなたから逃げ出すでしょう。

列王下 8:23 ヨラムの残りの行為と彼の行ったすべてのことは、ユダ王たちの年代記の本に書かれているのではありませんか。

ユダの王ヨラムは、そのすべての行為がユダ王の年代記に記録されました。

1. 義にかなった生活の重要性: 列王記下 8:23 の研究

2. 忠実さの遺産: 列王下への思い 8:23

1. 箴言 10:7 - 義人の記憶は祝福だが、悪人の名は朽ちる。

2. 詩篇 112:6 - 義人は永遠に記憶されます。彼らは悪い知らせを恐れることはありません。

2列王8:24 ヨラムは先祖たちとともに眠り、ダビデの町に先祖たちとともに葬られた。そして、その子アハジヤが彼の代わりに王となった。

ヨラムは死んでダビデの町に埋葬され、彼の息子アハジヤが彼の代わりに統治者となりました。

1. レガシーの重要性：学んだことを継承する

2. 神の継承計画: 私たちはどのような役割を果たしているのでしょうか?

1. テモテ第二 2:2 - そして、あなたが多くの証人の中で私について聞いたことと同じことを、他の人にも教えることができる忠実な人々に託してください。

2. 箴言 13:22 - 善良な人は自分の子らの子たちに相続財産を残し、罪人の富は義人のために蓄えられる。

列王下 8:25 イスラエルの王アハブの子ヨラムの第十二年に、ユダの王ヨラムの子アハジヤが統治し始めました。

アハジヤは、ヨラムがイスラエルの王として統治していた12年目にユダの王として統治し始めました。

1. 神の主権: 人間の王を通して神の計画がどのように展開されるか

2. リーダーシップの影響: リーダーが私たちの生活をどのように形作るか

1. 箴言 21:1 - 「王の心は主の手の中の水の流れである。彼はそれを思いのままに変える。」

2. ダニエル 2:21 - 「彼[神]は時と季節を変えます。王を排除し、王を立てます。賢い者には知恵を、理解力のある者には知識を与えます。」

列王下 8:26 アハズヤが治世を始めたとき、彼は二二十歳であった。そして彼はエルサレムで一年統治した。彼の母親の名前はアタリヤ、イスラエルの王オムリの娘でした。

アハズヤは22歳の時に統治し始め、エルサレムで統治したのはわずか1年間でした。彼の母親はイスラエルの王オムリの娘アタリヤでした。

1. レガシーの力：私たちが次世代に引き継ぐもの

2. 限界を超える：アハズヤの物語

1. マタイ 7:12 「ですから、あなたが人にして欲しいことは、すべて人にしなさい。これが律法と預言者なのです。」

2. 箴言 22:6 - 「子をその進むべき道に育てよ。そうすれば彼は年老いても、その道から離れることはない。」

2列王8:27 彼はアハブの家の道を歩み、アハブの家と同じように主の目に悪を行った。彼はアハブ家の婿だったからである。

エリシャはアハブの足跡をたどり、主の目に悪を行った悪い王でした。

1. 他人の間違いから学ぶ: エリシャとアハブの例。

2. 間違った道をたどった場合の結果: エリシャの例。

1. ヤコブ 1:13-15 だれも、誘惑されているとき、「私は神に誘惑されている」などと言ってはなりません。神が悪による誘惑を受けることはあり得ませんし、ご自身も誰も誘惑されないからです。しかし、人は誰でも、自分の欲望に誘惑され誘惑されることがあります。そして、欲望は妊娠すると罪を生み、罪は完全に成長すると死をもたらします。

2. ローマ人への手紙 12:2 この世に順応するのではなく、心を一新して自分を変えてください。そうすれば、何が神の御心なのか、何が善で、受け入れられ、完全であるかを、試しながら識別できるようになります。

列王下 8:28 彼はアハブの子ヨラムとともにラモトギレアドでのシリアの王ハザエルとの戦いに赴いた。そしてシリア人はヨラムを負傷させた。

アハブの子ヨラムはシリアの王ハザエルとラモトギレアドで戦い、戦いで負傷しました。

1. 戦争の力 - 最も勇敢な人々の命にもそれがどのような影響を与えるか。

2. アハブの血統の強さ - ヨラムの戦う勇気は、先祖たちの勇気をどのように体現しているか。

1. 歴代誌第二 18:28-34 - アハブとシリア人との戦い。

2. 歴代誌第一 12:32 - ツィクラグでダビデに加わったベニヤミン部族の勇敢な人々のリスト。

2列王8:29 ヨラム王は、ラマでシリアの王ハザエルと戦ったとき、シリア人に与えられた傷を癒すためにエズレルに戻った。ユダの王ヨラムの子アハズヤは、エズレルにいるアハブの子ヨラムが病気だったので、会いに下って行った。

イスラエルのヨラム王は、ラマでのシリアのハザエル王との戦いで負傷し、治療のためエズレルに戻りました。ユダのアハジヤ王は、病気のためエズレルのヨラムを訪ねました。

1. 戦闘時の神の加護 - 歴代誌第二 20:15

2. 信者間の交わりの重要性 - 伝道の書 4:9-10

1. 歴代誌第二 20:15 - 「この大群衆のせいで恐れたり落胆したりしてはなりません。戦いはあなたのものではなく、神のものだからです。」

2. 伝道者の書 4:9-10 - 「二人は一人よりも優れています。その労苦に対して良い報いがあるからです。もし彼らが倒れても、一人がその仲間を立ち上がらせるでしょう。しかし、倒れて倒れるとき、一人でいる人は不幸です。彼を持ち上げるのは他の人ではありません！」

列王記下 9 章では、油注ぎとイスラエル王としてのイヒウの台頭、アハブの家に対する神の裁きの執行、そして女王イゼベルの没落が語られています。

第 1 段落: この章は、エリシャが預言者の息子の一人を送り、イヒウに油を注いでイスラエルの王として任命するところから始まります。預言者は神からのメッセージを伝え、アハブの家に神の裁きを執行し、子孫と追随者をすべて滅ぼすようイヒウに指示しました（列王下9:1-10）。

第 2 段落: イヒウはこの油注ぎを受けるとすぐに行動を起こします。彼は仲間の士官を集め、神の命令によって王として油そそがれたことを明らかにした。彼らは彼に忠誠を誓い、戦いで負った傷から回復中エズレルにいるヨラム王に対して共謀します(列王下9:11-15)。

第 3 段落: 一方、ヨラム王はイヒウの意図を尋ねるために使者を送ります。これに応じて、イヒウは自らを王であると宣言し、ヨラムに対するクーデターを主導します。彼はナボテのブドウ園の近くで彼を矢で撃ち、彼を殺し、アハブの血統に関するエリヤの預言が成就しました（列王下9:16-26）。

第 4 段落: 物語は、ヨラムを訪ねて来たユダの王アハズヤとイヒウが出会うところから続きます。アハジヤはイヒウを見ると逃げようとしますが、偶像崇拝と関連のある都市グルの近くで追われ致命傷を負いました(列王下9:27-29)。

第 5 段落: この章は、イゼベルが住むエズレルにイヒウが到着するところで終わります。イゼベルは王家の衣装を着て身を飾りますが、イヒウに会い、イヒウは彼女の邪悪さを非難し、宦官たちに窓から彼女を投げるように命じます。先にエリヤが予言したように、犬は彼女の体を食い荒らし、彼女に対する神の裁きを成就させます(列王下9:30-37)。

要約すると、列王記下第9章は、王としてのイヒウの油注ぎ、神の裁きの執行、矢で射殺されたエホラム、死ぬまで追われたアハジヤを描いています。イゼベルは預言の言葉が成就するという悲惨な結末を迎えます。要約すると、この章では、実行されている神の正義、悪の結果、神が主権的な計画の特定の目的のために個人をどのように育てるかなどのテーマを探ります。

2列王9:1 そこで預言者エリシャは預言者の子らの一人を呼んで言った、「腰を締め、油の入ったこの箱を手に取り、ラモトギレアデに行きなさい。」

エリシャは預言者を遣わして、ラモテギレアデに油の入った箱を届けさせます。

1. 従順の力 - 神は私たちに神に従うように命じられ、従うとき、私たちは祝福されます。

2. 忠実さの重要性 - 神に対する私たちの忠実さは、私たちが従順を続けるときに報われます。

1. ローマ人への手紙 12:1-2 - 「ですから、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを心に留めて、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることを強く勧めます。これが皆さんの真の正しい礼拝です。 「この世の型に従うのではなく、心を一新することによって変えられなさい。そうすれば、神の御心が善い、喜ばしい、完全な御心であることを試し、承認することができるでしょう。」

2. 箴言 3:5-6 - 「心を尽くして主を信頼し、自分の理解力に頼ってはならない。すべての道において主に従いなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださる。」

2列王9:2 そこに来たら、ニムシの子ヨシャファトの子エヒウを外に見て中に入り、同胞の中から彼を立ち上がらせ、奥の部屋に運びなさい。

神はエリヤに、ニムシの子ヨシャファトの子イエフに油を注いでイスラエルの王として任命する。

1. 神は私たちに、賜物と才能を使って神に仕えるよう呼びかけています。

2. 神が私たちに呼びかけるとき、私たちは忠実で従順でなければなりません。

1. マタイ 25:14-30 - 才能のたとえ

2. ヨシュア 1:7-9 - 強く勇敢でありなさい。恐れたり落胆したりしないでください。

2列王9:3 それから、油の入った箱を取り、彼の頭に注ぎ、「主はこう仰せられる。わたしはイスラエルの王、あなたに油を注いだ。」と言いなさい。それからドアを開けて逃げ、決して留まらないでください。

主はイエフに、頭に油を注いでイスラエルの王に油を注ぎ、その後すぐに逃げるように命じられます。

1. 神の命令に従うことの重要性

2. 神が選んだ人々に対する神の備え

1. ヨハネ 15:14 - 「わたしの命令を守るなら、あなたたちはわたしの友です。」

2. フィリピ 4:19 - 「そして私の神は、キリスト・イエスにおける栄光の富に応じて、あなたがたのあらゆる必要を満たしてくださいます。」

列王下 9:4 そこで、その若者、預言者である若者もラモトギレアデに行きました。

預言者でもあった若い男がラモトギレアドに送られました。

1. 神は私たちの人生を支配しており、私たちを正しい場所に導いてくださいます。

2. 神の意志に従うことは素晴らしいことをもたらします。

1. イザヤ書 55:8-9 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いのです。

2. 箴言 3:5-6 心から主を信頼し、自分自身の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2列王9:5 それで彼が来ると、見よ、軍勢の長たちが座っていた。そして彼は言いました、「船長さん、あなたに用事があるのです。」イヒウは言った、「わたしたちのうち誰にですか？」そして彼は言った、「船長よ、あなたに。」

エヒウは使者に呼び出され、ホストの船長たちと会うようになる。

1. 神は、人生における立場に関係なく、私たち一人ひとりのために計画を持っています。

2. 私たちは皆、主に仕えるというより高い目的に召されています。

1. ローマ 12:2 - この世の型に従うのではなく、心を一新して自分を変えてください。

2. イザヤ書 6:8 - そのとき私は、「誰を遣わそうか」という主の声を聞きました。そして誰が私たちのために行くでしょうか？そして私は、「ここにいます。送ってください！」と言いました。

2列王9:6 そこで彼は起き上がって家にはいった。そこで彼は頭に油を注ぎ、彼に言った、「イスラエルの神、主はこう言われる、わたしは主の民、イスラエルの上に王としてあなたに油をそそいだ。」

神は預言者エリシャを通してイヒウに油を注いでイスラエルの王とさせます。

1. 神の油注ぎ: 祝福と責任

2. 神に選ばれた者：自分の使命を受け入れなさい

1. コリント人への手紙第二 1:21-22 - さて、私たちもあなたもキリストにあってしっかりと立たせてくださるのは神です。神は私たちに油を注ぎ、私たちに所有権の印を押し、ご自分の御霊を保証金として私たちの心の中に置き、将来のことを保証してくださいました。

2. ローマ人への手紙 12:3-8 - わたしに与えられた恵みによって、あなたがた一人一人に言います。必要以上に自分を高く評価しないで、むしろ神が持っている信仰に従って、冷静な判断力を持って自分を考えてください。皆様それぞれに配布させていただきました。

2列王9:7 そして、あなたは、あなたの主人アハブの家を打ちなさい。それは、イゼベルの手によって、わたしの僕である預言者の血と、主の僕全員の血に復讐するためである。

神はイヒウに、アハブの家を滅ぼして預言者と僕たちの死の復讐をするよう命じました。

1. 義人に復讐する神の力

2. 神と神の命令に対する忠誠

1. 詩篇 58:10-11 - 義人は復讐を見て喜ぶ。彼はその足を悪人の血で染めるだろう。人類は言うだろう、「義人には確かに報いがある。確かに地上に裁きを下す神がいます。

2. テサロニケ人への第一の手紙 4:6 - 私たちが前もって言い、厳粛に警告したように、主はこれらすべてのことにおいて復讐者であるため、この問題で誰も罪を犯したり、兄弟を不当に扱ったりしないでください。

列王下9:8 アハブの家はみな滅びるであろう。そしてわたしは、城壁に向かって怒る者と、イスラエルに閉じ込められて残されている者をアハブから断ち切る。

神はアハブの家全体を、取るに足らないと思われる者も含めて罰することを約束されています。

1. 神は正義です: 誰も神の裁きから逃れられません

2.神の力 弱者も救われない

1. ローマ人への手紙 12:19-親愛なる友人たち、復讐をしないでください。しかし、神の怒りが来る余地を残しておきなさい。「復讐するのはわたしの仕事だ。わたしが報復する」と主は言われるからです。

2. テサロニケ人への手紙第二 1:8 - 神を知らず、私たちの主イエスの福音に従わない者たちを神は罰します。

2列王9:9 また、わたしはアハブの家をネバトの子ヤラベアムの家のように、またアヒヤの子バアシャの家のようにする。

神はアハブの家をヤラベアムとバアシャの家のようにするでしょう。

1. 私たちはアハブの例と彼の行動の結果から学ぶことができます。

2. 神の裁きは正しく、必ず実行されます。

1. エレミヤ 17:10 - 「主であるわたしは、心を探り、思いを調べ、各人の行いに応じて、その行いにふさわしいことに応じて報いる。」

2. ローマ人への手紙 2:6 - 「神は各人の行いに応じて報いてくださいます。

列王下9:10 そしてイズレルの領地で犬がイゼベルを食べるであろう、そして彼女を葬る者は誰もいないであろう。そして彼はドアを開けて逃げました。

預言者エリシャは、イゼベルが犬に殺されて食べられるだろうと予言しましたが、それが現実になると、その行為を実行した者はその場から逃走しました。

1. 神の裁きは正しくて正しい

2. 神の言葉の力と成就

1. 詩篇 58:11 - 「それは、人が『義人には確かに報いがある、確かに彼は地で裁かれる神である』と言うためである。」

2. イザヤ書 55:11 - 「わたしの口から出るわたしの言葉はこうなる。それはわたしにむなしく返されることはない。しかし、それはわたしの望むことを成し遂げ、わたしがそれを送った事柄において栄えるであろう。」

2列王9:11 そこでイヒウが主君の家臣たちのところに出てきたとき、一人が彼に言った、「大丈夫ですか」。なぜこの狂った男があなたのところに来たのですか？そして彼は彼らに言った、「あなたたちはその男とそのコミュニケーションを知っています。」

イヒウは主君の家臣たちに大丈夫かと尋ねられ、彼らはその男と彼のコミュニケーションを知っていると答えます。

1. 責任ある行動をとる: エヒウの例から学ぶ

2. 自分の状況を理解する: エヒウの言葉を活用する

1. 箴言 2:1-9 - わが子よ、もしあなたが私の言葉を受け入れ、私の戒めをあなたに隠したいなら。

2. ローマ人への手紙 12:12 - 希望を抱いて喜ぶ。苦難の患者。祈りの瞬間を続けます。

列王下 9:12 すると彼らは言った、「それは誤りです。今すぐ教えてください。そして彼は言った、「彼は私にこう言った、『主はこう言われる、わたしはあなたにイスラエルの王として油を注いだ』と。」

エヒウは主によってイスラエルの王として油そそがれました。

1. 神は私たち一人ひとりに特別な計画を持っており、それを実現するために私たちを備えさせてくださいます。

2. たとえ理解が難しい場合でも、私たちは神の御心を信頼し、従わなければなりません。

1. イザヤ書 55:8-9 - 「私の思いはあなたの思いではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われます。天が地より高いように、私の道はあなたの道や私の考えよりも高いからです」あなたの考えよりも。」

2. エレミヤ 29:11 - 「わたしはあなたがたのために持っている計画を知っているからです、と主は言われる、あなたがたに未来と希望を与えるために、悪の計画ではなく福祉の計画を立てている。」

2列王9:13 それから彼らは急いで、各人自分の衣を取り、階段の上にある自分の下に置き、ラッパを吹き鳴らして、「イヒウが王だ」と言った。

民は急いでイヒウを王として宣言し、ラッパを吹きながら階段のイヒウの下に衣服を置きました。

1. 神に選ばれた指導者を認識することの重要性。

2. 神と神に選ばれた指導者に喜んで仕えること。

1. 使徒 2:36 - ですから、イスラエルの家全員に、あなたがたが十字架につけたのと同じイエスを、神は主でありキリストとしてくださったことを、確実に知らせてください。

2. ヨシュア記 24:15 - そして、主に仕えることがあなたにとって悪いことであると思われるなら、今日あなたが仕える人を選んでください。洪水の向こう側にいたあなたたちの先祖が仕えていた神々であれ、あなたたちが住んでいる土地であるアモリ人の神々であれ、しかし私と私の家に関しては、私たちは主に仕えます。

列王下9:14 そこでニムシの子ヨシャファトの子エヒウはヨラムに対して共謀した。 （ヨラムはシリアの王ハザエルのおかげで、彼と全イスラエルをラモトギレアドに保った。

ヨシャファトとニムシの息子イヒウは、シリアの王ハザエルからラモテギレアドとイスラエル全土を守っていたヨラムに対して共謀しました。

1. 共謀する力: 計画を立てて行動を起こす

2. 保護の価値: あなたが大切にしているものを守ること

1. 箴言 16:3 何をするにも主にゆだねなさい。そうすれば主はあなたの計画を立ててくださるでしょう。

2. 詩篇 121:3 あなたを見守る神は、あなたの足を滑らせません。

列王下9:15 しかしヨラム王は、シリアの王ハザエルと戦ったとき、シリア人に与えられた傷を癒すためにエズレルに戻った。）そしてイヒウは言った、「もしそう思うなら、誰も出てはいけない」町から逃げ出してエズレルにそれを告げに行くこともできない。

ヨラム王はシリア人との戦いで負傷し、治療のためエズレルに戻りました。そこでイヒウは、王の帰還を告げるために誰も街を離れてはならないと指示した。

1. 神の癒しの力：弱さの時に強さを見つける

2. 従順の重要性: 困難な時代には指示に従う

1. イザヤ書 53:5 - しかし、イエスは私たちの罪のために負傷し、私たちの咎のために打たれました。私たちの平和のための懲罰が主の上にあり、主の打ち傷によって私たちは癒されました。

2. ヨハネ 14:27 - 私はあなたたちに平和を残し、私の平和をあなたたちに与えます。世界が与えるように私があなたに与えるのではありません。心を騒がせてはいけないし、恐れてはいけない。

列王下9:16 それでイヒウは戦車に乗ってエズレルに行った。ヨラムがそこに横たわっていたからだ。ユダの王アハズヤがヨラムに会いに下って来た。

イヒウは、ユダの王アハズヤの訪問を受けていたヨラムを訪ねるために、戦車に乗ってエズレルへ向かいました。

1. 神の計画が展開する: 予期せぬ状況で主はどのように私たちを導かれるか

2. 忠誠の力: 神に対して、そしてお互いに対してどのように忠実であるべきか

1. 列王下 9:16

2. マタイ 6:33-34 - しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてのものはあなたに加えられるでしょう。したがって、明日のことを心配しないでください。明日はそれ自体で心配になるからです。その日は、その日の問題だけで十分です。

列王下9:17 エズレエルの塔の上に見張りが立っていたが、イヒウがやって来る途中を偵察して、「一団が見えます」と言った。ヨラムは言った、「騎手を連れて彼らを迎えに遣わして、『平和ですか』と言わせてください。」

エズレルの見張りがイヒウの一隊が来るのを発見し、ヨラムは平和かどうか尋ねるために騎手を遣わした。

1. 平和の機会に目を光らせてください。

2. 理解と平和を促進するために迅速に対応します。

1. マタイ 5:9 - 「平和を実現する人々は幸いです。彼らは神の子と呼ばれるからです。」

2. フィリピ 4:7 - 「そして、あらゆる人知を超えた神の平和が、キリスト・イエスにあってあなたがたの心と思いを守るでしょう。」

2列王9:18 そこで、ある者が馬に乗って彼を迎えに行って言った、「王はこう仰います。『平和ですか』。」するとイヒウは言った、「あなたは平和と何の関係があるのですか」。あなたを私の後ろに向けてください。すると番人は、「使者が彼らのところに来たが、もう来ない」と言いました。

使者がイヒウに派遣され、平和になったかどうか尋ねましたが、イヒウは質問で答えましたが、使者は戻ってきませんでした。

1. 言葉の力: 私たちの反応が他の人に与える影響

2. 不安な時代に神を信頼する

1. 箴言 15:1: 「優しい答えは怒りを遠ざけますが、厳しい言葉は怒りを引き起こします。」

2. ヤコブ 3:17: 「しかし、天から来る知恵は、まず第一に純粋であり、次に平和を愛し、思慮深く、従順で、憐れみと良い実とに満ち、公平で誠実です。」

2列王9:19 それから、王は馬に乗ってもう一人を遣わした。その者が彼らのところに来て言った、「王はこう言われる。『それは平和だろうか』。」するとイヒウは、「あなたは平和と何の関係があるのですか」と答えた。あなたを私の後ろに向けてください。

イヒウは使者から平和があるのかと尋ねられ、それに対して彼は質問で答え、その使者は平和と何の関係があるのかと尋ねました。

1. いつ平和がもたらされるのか、いつ平和がもたらされないのかを識別することを学ぶ。

2. 和平交渉における私たちの立場を理解することの重要性。

1. ローマ 12:18 - 「できることなら、あなた次第ですが、みんなと平和に暮らしてください。」

2. イザヤ書 9:6 - 「私たちに子供が生まれ、息子が与えられます。そして政府はその肩に乗り、その名は素晴らしい助言者、力ある神、永遠の父、平和の君と呼ばれるでしょう。」 。」

2列王9:20 そこで見張りは言った、「イエスは彼らのところに来ましたが、二度と来ません。その運転はニムシの子イヒウの運転に似ています。」彼は猛烈に運転するからです。

監視員は、誰かが到着したが戻らず、その運転は猛烈な運転をしたニムシの息子イヒウの運転に似ていたと報告した。

1. 目的と情熱を持って運転する方法

2. 神の怒りとはどのようなものですか?

1. 箴言 16:32: 怒るのが遅い者は力ある者よりも優れており、自分の精神を支配する者は都市を占領する者よりも優れています。

2. ヤコブ 1:19-20: ですから、愛する兄弟たちよ、人はみな、聞くのに早く、話すのに遅く、怒るのに遅くなりなさい。人間の怒りは神の義を生み出さないからです。

列王下 9:21 そこでヨラムは言った、「準備をしなさい。」そして彼の戦車は準備が整った。イスラエルの王ヨラムとユダの王アハズヤは、それぞれ戦車に乗って出陣し、イヒウに向かって出陣し、イズレエル人ナボテの領地でイヒウに出会った。

イスラエルとユダの王ヨラムとアハズヤは、それぞれ戦車に乗って出て、イズレエル人ナボテの領地でイヒウに会いました。

1. 神の計画は私たちの計画よりも大きい - 歴代誌第二 20:6

2. 従順の重要性 - サムエル第二 12:13-14

1. イザヤ書 55:8-9

2. エレミヤ 29:11-13

列王下 9:22 ヨラムはエヒウを見たとき、「イヒウ、平和ですか」と言った。そして彼は答えた、「あなたの母イゼベルの淫行と彼女の魔術がこれほど多い限り、何の平和があるでしょうか？」

ヨラムはエヒウに平和があるのかと尋ねましたが、イゼベルの淫行と魔術がまだ存在する間は平和は達成できないとイヒウは答えました。

1. 罪の結果: 偶像崇拝と神の契約の無視の危険性

2. 許しの力: 罪から離れ、神に立ち向かう

1. ガラテヤ 6:7-8: だまされてはなりません。神は嘲笑されることはありません。人がまくものは、神も刈り取るからです。自分の肉に種を蒔く人は肉から腐敗を刈り取りますが、御霊に種を蒔く人は御霊から永遠の命を刈り取るからです。

2. イザヤ書 59:2: しかし、あなたの咎はあなたとあなたの神との間に隔たりを生じさせ、あなたの罪は神に聞こえないように神の顔をあなたから隠しました。

2列王9:23 そこでヨラムは手を回して逃げ、アハジヤに言った、「アハジヤよ、裏切りがあります。」

ヨラムはアハジヤに裏切りがあると警告しました。

1. 神の警告 - 心を守り、欺瞞に注意してください。

2. 神の守り - 主を信頼してください。そうすれば主はあなたを守ってくださいます。

1. 詩篇 91:11 - 神はあなたの天使たちに、あらゆる道であなたを守るよう命じるからです。

2. 箴言 4:23 - 何よりも自分の心を守りなさい。あなたの行動はすべて心から出てくるからです。

列王下9:24 そして、イヒウは力いっぱい弓を引き、ヨラムの腕の間を撃ち、矢は彼の心臓に刺さり、彼は戦車の中に沈んだ。

エヒウは力の限りヨラムに矢を放ち、その矢は彼の心臓を貫き、彼は戦車の中で死にました。

1. 矢の力: 神は目的を達成するために私たちの弱さをどのように利用されるか

2. エヒウの信仰の強さ：正しいことを擁護し、神の意志に従う

1. イザヤ書 41:10 - ですから、恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

2. マタイ 10:31 - だから、恐れないでください。あなたは多くのスズメよりも価値があります。

列王下9:25 それから、イヒウは船長ビドカルに言った、「取り上げて、エズレ人ナボテの畑の中に放り込んでください。思い出してください。私とあなたが一緒に馬で彼の父アハブのあとを追ったとき、主はこれを置かれたのです」彼に負担がかかる。

一節 イヒウは船長に、エズレルの野原の一部にナボテを投げるよう命じ、主がどのようにアハブに重荷を負わせたかを思い出させた。

1. 私たちの選択の結果を受け入れて生きる

2. 罪の重さとその結果

1. ローマ 6:23 - 罪の代償は死ですが、神の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

2. ガラテヤ 6:7-8 - だまされてはなりません。神は嘲られることはありません。人がまくものは、それを刈り取るからです。自分の肉に種を蒔く人は肉から腐敗を刈り取りますが、御霊に種を蒔く人は御霊から永遠の命を刈り取るからです。

列王下9:26 わたしは昨日、ナボテの血とその子らの血を確かに見た、と主は言われる。そしてわたしはこの広場であなたに報いる、と主は言われる。それゆえ、今、主の言葉に従って、彼を捕まえて地面に投げ込みなさい。

神はイヒウに、ナボテとその息子たちを殺したアハブを地面に投げ込んで罰するように命じます。

1. 罪の結果: アハブとナボテの物語

2. 不当な者に対する神の報復の約束

1. 創世記 9:6 - 「人の血を流す者は、人によってその血が流されます。神は神のかたちに人間を造られたからです。」

2. 申命記 32:35 - 「復讐は私のものであり、彼らの足が滑るときの報いです。彼らの災いの日は近づいており、彼らの破滅は急速に来るからです。」

列王下9:27 しかし、ユダの王アハズヤはこれを見て、園舎の道を通って逃げた。イヒウも彼の後を追って、「戦車の中で彼を打ち殺せ」と言った。そして彼らは、イブレムのそばにあるグルに登るときにもそうしました。そして彼はメギドに逃げ、そこで死んだ。

ユダの王アハズヤはイヒウに追われ、メギドで殺されました。

1. 神の裁きは避けられないものであり、それを受け入れるのが賢明です。

2. 誰も自分の行為の結果から逃れることはできません。

1. 列王下 9:27

2. マタイ 10:28 - 「体を殺しても魂を殺せない者たちを恐れてはなりません。むしろ、魂と体の両方を地獄で滅ぼすことができる方を恐れてください。」

2列王9:28 そこで、家来たちは彼を戦車に乗せてエルサレムに運び、ダビデの町にある先祖たちとともに墓に葬った。

エヒウは先祖とともにエルサレムのダビデの町に埋葬されました。

1. 神は、ご自分に従う者たちに対する約束を忠実に守られます。

2. 先祖を敬うことの大切さ。

1. 詩篇 37:11 - しかし、柔和な者は地を受け継ぎます。そして豊かな平和を喜ぶでしょう。

2. 創世記 50:24 - そして、ヨセフは兄弟たちに言った、「私は死にます。そうすれば、神は必ずあなたたちを訪れ、この地からあなたたちをアブラハム、イサク、ヤコブに誓った地に導き出してくださいます。」

列王下 9:29 そして、アハブの子ヨラムの治世十一年に、アハズヤがユダを治め始めた。

ヨラムの第 11 年に、アハズヤがユダを統治し始めました。

1. 神の主権 - 王の治世において神の主権がどのように明らかになるか

2. 神の主権 - 私たちの生活における神の最高の権威を理解する

1. 詩篇 146:10 - 主は永遠に統治されます。シオンよ、あなたの神よ、世々に。主を讃美しましょう！

2. ローマ 13:1 - 神が定めた権威以外に権威はないので、すべての人が統治権威に服従しなさい。

列王下9:30 イヒウがエズレルに来たとき、イゼベルはそのことを聞いた。そして彼女は顔に絵を描き、頭を疲れさせて窓の外を眺めた。

イヒウはエズレルに到着し、イゼベルの存在を知らされました。それからイゼベルは身支度を整えて窓の外を眺めました。

1. 人生の課題に備えることの価値

2. イゼベルの物語: 高慢に対する警告

1. ペテロ第一 5:5-6 「同様に、年下の者たちも、年長者に従いなさい。皆、互いに謙虚な態度で服を着なさい。神は高ぶる者に敵対し、へりくだる者に恵みを与えられるからです。」

2. 箴言 16:18 - 「高慢は滅びに先立ち、高慢な精神は堕落に先立つ。」

列王下9:31 イヒウが門から入ったとき、彼女は言った、「ジムリに平和があったのですか。誰が主人を殺したのですか」。

イヒウは門に入ると、主人を殺したジムリが平和を得たかどうかについて女性から質問される。

1. 良い質問の力: 私たちの質問は私たちの信仰をどのように反映するか

2. 正義の追求: イヒウの例

1. 箴言 1:5 - 知恵ある者は聞いて学びを深め、理解する者は導きを得よう。

2. ローマ人への手紙 12:19 - 愛する人よ、決して自分で復讐してはなりません。神の怒りに任せてください。「復讐はわたしのすること、わたしが報復する」と主は言われます。

列王下 9:32 そこで彼は窓に顔を上げて言った、「だれが私の側にいるのですか。」誰が？そして、二人か三人の宦官が彼に目を向けた。

イヒウが宮殿の窓から誰が自分の味方なのか尋ねると、二人か三人の宦官が外を眺めた。

1.「神は私たちのサポートを必要としています：イヒウの物語」

2.「少数の強さ: 少数の力」

1. 列王下 9:32

2. マタイ 7:7-8 「求めなさい、そうすれば与えられます。捜しなさい、そうすれば見つかります。門をたたきなさい、そうすれば開かれます。求める者はみな受けます。捜す者は見つけます。そして、それをたたく者は開かれるであろう。」

2列王9:33 そして彼は言った、「彼女を投げなさい。」それで彼らは彼女を投げ倒しました。そして彼女の血の一部が壁と馬にふりかけられました。そして彼は彼女を足で踏みました。

イヒウはイゼベルを高いところから投げ落とし、足で踏みつけて殺すよう命じました。

1. 列王記下における偶像崇拝の危険性 9:33

2. 列王記下 9:33 のイゼベルに対する神の裁き

1. 申命記 5:7-8 「あなたは、わたしのほかに他の神を持ってはならない。あなたは、上の天にあるもの、下の地にあるもの、あるいはこの世にあるものに似た彫刻を自分のために作ってはならない。」地球の下にある水。」

2. エゼキエル 18:20 - 「罪を犯した魂は死ぬ。子は父の罪を負わず、父も子の罪を負わない。義人の義は自分に課され、義人の悪は自分に課される」悪者は自らに臨むであろう。」

2列王9:34 そして、彼が入ってくると、食べたり飲んだりして、「行って、この呪われた女を見て、埋めてください。彼女は王の娘だからです。」と言いました。

エズレルに到着したイヒウは、王の娘である呪われた女性を埋葬しに行くよう命じます。

1. 王の娘を称えることの重要性

2. 呪いの言葉の危険性

1. 箴言 18:21 死も命も舌の力にあり、舌を愛する者はその実を食べる。

2. エペソ 5:11 また、実を結ばない闇の業とは交わらず、むしろ叱責しなさい。

2列王9:35 そこで彼らは彼女を埋葬しに行ったが、見つかったのは頭蓋骨と足と手のひらだけだった。

人々のグループが女性を埋葬しに行きましたが、残ったのは頭蓋骨、足、手だけでした。

1: 私たちは皆、神の栄光のために手と足を使うよう神から召されています。

2: 地球上の私たちの人生は一時的でつかの間のものです。

1: 伝道の書 12:7 そして、塵はもとの土に帰り、霊はそれを与えてくださった神のもとに帰ります。

2: ヨハネ 12:25 自分の命を愛する人はそれを失いますが、この世で自分の命を憎む人はそれを永遠の命のために保持します。

列王下 9:36 そこで彼らは再びやって来て、彼に告げた。そして彼は言った、「これは主がそのしもべティシュビ人エリヤによって語られた言葉である、『イズレルの部分では犬がイゼベルの肉を食べるであろう』と。

ティシュバイト人エリヤを通して語られた主の言葉は、犬がエズレルの部分でイゼベルの肉を食べるだろうと預言しました。

1. 神の言葉の力: 神の語られた言葉の権威を理解する

2. 神の言葉の忠実さ: 神の約束と預言を信頼する

1. イザヤ書 55:11 - 私の口から出る私の言葉は、そのようになります。それは私に無駄に返されることはなく、私の望むことを達成し、私が送ったもので繁栄するでしょう。

2. ローマ 10:17 - したがって、信仰は聞くことによって生じ、聞くことは神の言葉によって起こります。

列王下9:37 そして、イゼベルの死骸は、エズレルの部分の野原の表面に糞のようにされるであろう。それは彼らが、「これはイゼベルだ」と言わないためである。

イゼベルの遺体は糞尿のように扱われ、彼女の名前は記憶に残らないことになっていました。

1. 謙虚さの力：神の前での謙虚さは永遠の遺産につながります。

2. プライドの結果: プライドは屈辱をもたらし、忘れ去られます。

1. 箴言 15:33 - 主を恐れることは知恵の教えです。そして名誉の前に謙虚さがあります。

2. 詩篇 10:4 - 邪悪な者は、顔の高ぶりによって神を求めません。彼の考えのすべてに神が含まれているわけではありません。

列王記下 10 章には、アハブの子孫と追随者を排除するためのエヒウの冷酷な行動と、イスラエルの偶像崇拝を破壊するための彼の熱意が記載されています。

第1段落: この章は、イヒウがサマリアの役人や長老たちに手紙を送り、アハブの息子の中から後継者を選び、対決に備えるように指示するところから始まります。彼らには知られていないが、イヒウはアハブの家族の残り全員を排除する計画を立てている(列王下10:1-7)。

第 2 段落: イヒウの命令に従って、役人たちはアハブの息子 70 人をサマリアに集めます。イヒウは都に入り民を呼び、神への忠誠とアハブの家に対して神の裁きを行う意図を宣言した。彼は70人の息子全員の処刑を命じ、その首を市の門にさらします(列王下10:8-11)。

第 3 段落: その後、イヒウは親族、友人、祭司、支援者を含むアハブに関係するすべての人々の絶滅に進みます。彼はイスラエル全土のバアル崇拝者を大いなる犠牲として招待する計画を立てますが、密かに待ち伏せを仕掛けます。彼らがバアルの神殿に集められると、彼は彼ら全員を虐殺し、バアルの神殿を完全に破壊します(列王下10:12-28)。

第 4 段落: 物語は、イヒウがアシェラの崇拝者を排除し、彼女の神聖な柱と神殿を破壊するところから続きます。しかし、偶像崇拝に対するこれらの行動にもかかわらず、イヒウは心から神に従うのではなく、ベテルとダンで金の子牛を産むことを許してヤラベアムの罪を犯し続けます(列王下10:29-31)。

第 5 段落: この章は、アラムの王ハザエルなどの敵に対する軍事勝利や、亡くなるまでの 28 年間イスラエルをどのように統治したかなど、イヒウの治世に関するさまざまな詳細について言及して終わります (列王下 10:32-36)。 。

要約すると、列王記下第10章は、イヒウの冷酷な行為、偶像崇拝の破壊、アハブの子孫が殺害され、バアル崇拝者たちが運命を迎えることを描いています。アシェラ崇拝も破壊されましたが、不完全な信仰は残っています。要約すると、この章では、悪に対する神の裁き、偽りの神に従うことの結果、霊的妥協につながる部分的な従順などのテーマを探ります。

列王下10:1 アハブにはサマリアで七十人の息子がいた。そこでイヒウはサマリア、エズレルの支配者たち、長老たち、そしてアハブの子供たちを育てた者たちに手紙を書いてこう言った。

イヒウはエズレエルの統治者、長老たち、そしてサマリアでアハブの70人の子供たちを育てた人々に手紙を書きました。

1. すべての人に対する神の計画: アハブの子供たちに宛てたイヒウの手紙の研究

2. 神への従順: エヒウの模範に従う

1. 箴言 16:9 - 人間は心の中で自分の進路を計画しますが、主はその歩みを確立されます。

2. ヤコブ 1:5 - もしあなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、神に頼めばよい。神はすべての人に、あら探しをすることなく惜しみなく与えてくださる。そうすれば、知恵は与えられるであろう。

列王下 10:2 この手紙があなたに届くとすぐに、あなたの主人の息子たちがあなたと一緒にいて、戦車や馬、柵で囲まれた町や鎧もあなたと一緒にいるのを見てください。

イヒウの民に手紙が届き、イヒウが王に任命されたこと、戦車、馬、鎧を携えて彼の軍に加わるよう告げられた。

1. 主の計画を信頼する - 列王下 10:2

2. 信仰に踏み出す - 列王下 10:2

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解力に頼らないでください。

2. ヨシュア 1:9 - 強く勇敢であれ。恐れたり落胆したりしないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられるからです。

列王下 10:3 あなたの主人の息子たちの中で最も優れた者を選び出し、彼を父の王座に就かせ、主人の家のために戦え。

イヒウは、アハブの息子たちの中で最も適した者を探し、彼をアハブの家のために戦うために王座に就かせるように指示されました。

1. 従順の力 - 神の指示に従うとき、私たちは従順の恩恵を受けることができます。

2. 団結の強さ - 神の意志の下で協力し団結することは強さをもたらします。

1. エペソ人への手紙 6:5-6 - 「奴隷たちよ、キリストに従うのと同じように、敬意と恐れを持って、そして誠実な心を持って地上の主人に従いなさい。彼らの目があなたに向いているときに彼らの好意を得るために従うだけでなく、彼らに従いなさい。キリストの奴隷のように、神の御心を心から行うのです。」

2. 歴代誌第二 15:7 - 「強くあれ、諦めないでください。あなたの働きは必ず報われるからです。

2列王10:4 しかし、彼らは非常に恐れて言った、「見よ、二人の王が彼の前に立っていなかった。それでは、どうやって立っていればよいのだろうか」。

イスラエルの民はエヒウの強大さを聞いて恐れ、他の王は彼に逆らうことはできないと信じました。

1. 神の力は人間の力よりも偉大です。

2. 私たちは神を信頼し、恐れる必要はありません。

1. 詩篇 27:1 - 主は私の光であり、私の救いです。誰を恐れるべきでしょうか？

2. イザヤ書 41:13 - あなたの神、主であるわたしがあなたの右の手を握ってあなたにこう言います、『恐れるな、わたしがあなたを助ける』。

Ⅱ列王10:5 そこで、家を治めていた者も、町を治めていた者も、長老たちも、子供たちを連れてきた者も、エヒウのもとに人を遣わして、こう言わせた、「わたしたちはあなたの召し使いであり、あなたのことをすべて行います」私たちに入札してください。私たちは王を作りません。あなたの目に良いことをしてください。

都市の指導者たちはエヒウに忠誠を誓い、命令に従うことを申し出るメッセージを送りました。

1. 神は私たちに、神と他の人々に忠実に仕えるよう呼びかけておられます。

2. 私たちの忠誠心と従順は誠実さの表れです

1. ヨシュア記 24:15 - 「今日、誰に仕えるかを選んでください。...しかし、私と私の家に関しては、私たちは主に仕えます。」

2. ローマ人への手紙 12:1 - 「ですから、兄弟たち、神の憐れみによって、あなたがたにお願いします。自分のからだを、神に受け入れられる、聖なる生きたいけにえとして捧げてください。それが、あなたがたの当然の奉仕です。」

2列王10:6 そこで彼は、二度目に彼らに手紙を書き、こう言った、「もしあなたがわたしのものであり、わたしの声に耳を傾けるなら、あなたの主人の息子たちの首をとって、エズレルまでわたしのところに来なさい」。今度は明日へ。さて、王の息子たちは七十人で、彼らを育てた都市の偉い人たちと一緒にいました。

イスラエル王はエズレルの国民に手紙を書き、忠誠の証として前王の70人の息子の首を自分のところに持ってくるよう要求した。

1. 神への忠誠は、地上の支配者に対する忠誠よりも優れています。

2. 神の命令に従うことが義への道です。

1. マタイ 10:37-39 - 「私よりも父や母を愛する者は私にふさわしくない、私より息子や娘を愛する者も私にふさわしくない、そして自分の十字架を負わない者は私にふさわしくない」 「私について来なさい。私にふさわしくない。自分の命を見つけた者はそれを失い、私のために命を失った者はそれを見つけるだろう。」

2. ローマ 13:1-2 - 「すべての人を統治する権威に服従させなさい。神以外に権威はなく、存在する権威は神によって定められたものだからです。ですから、権威に抵抗する者は、神が定められたものに抵抗するのです。そして抵抗する者は裁きを受けるだろう。」

2列王10:7 その手紙が彼らに届いたとき、彼らは王の息子たちを連れて七十人を殺し、その首を籠に入れてエズレルに送るということになった。

エズレルの人々は手紙を受け取り、それに応じて70人を殺害し、その首をかごに入れてエズレルに送りました。

1. 言葉の力: 私たちの言葉が人生にどのような影響を与えるか

2. 私たちの行動の結果: 急いで反応すると何が起こるか

1. ヤコブ 3:5-6 同様に、舌も小さな部分ですが、偉大なことを誇っています。小さな火が燃え上がる森の素晴らしさを見てください。そして舌は火であり、不法行為の世界です。舌は私たちの成員の間であまりにも強固であるため、体全体を汚し、自然の流れを燃やします。そしてそれは地獄によって燃やされます。

2. マタイ 12:36-37 しかし、私はあなたがたに言いますが、人々が話すあらゆる無駄な言葉については、裁きの日に責任を負います。あなたの言葉によってあなたは義とされ、あなたの言葉によって非難されるからです。

2列王10:8 そこへ使者が来て、「王の息子たちの首を持って来ました」と告げた。そして彼は言った、「それを朝まで門の入り口に二つの山に置いておいてください。」

使者は王に息子たちの首が運ばれて来たことを知らせ、それを朝まで門の入り口に二つの山に置くよう王に指示した。

1. 神の指示に従うことの重要性

2. すぐに復讐しないでください

1. 伝道の書 8:11 - 悪業に対する判決は迅速に執行されないため、人の子らの心は完全に悪を行うようになっています。

2. 箴言 24:17 - あなたの敵が倒れても喜ぶな、彼がつまずいてもあなたの心を喜ぶな。

2列王10:9 そして朝になると、彼は出て行って立って、すべての民に言った、「あなたがたは義人です。見よ、私は主人に対して共謀して彼を殺しました。しかし、これらすべてを殺したのは誰ですか」 ?

イヒウはヨラム王を殺しましたが、民は誰が他の人を殺したのか疑問に思いました。

1. 神は主権者であり、最終的には制御されます。

2. 私たちは神が正義をもたらすと信頼できます。

1. 詩篇 33:10-11 「主は異教徒の計らいを無効にします。主は民の計略を何の効果も持たせません。主の計らいはとこしえに存続し、その心の思いは世々に伝わります。」

2. 箴言 16:9 「人の心は自分の道を考案するが、主はその歩みを導かれる。」

2列王10:10 今、知りなさい、主がアハブの家に関して語られた主の言葉は何も地に落ちない。主はそのしもべエリヤによって語られたことを行われたからである。

主はアハブの家に関して、そのしもべエリヤを通して御言葉を成就されました。

1. 忠実な実現：主とその約束を信頼する

2. 神の約束: 主の言葉が実現することを知る

1. イザヤ書 55:11 - 私の口から出る私の言葉は、そのようになります。それは私に無駄に返されることはなく、私の望むことを達成し、私が送ったもので繁栄するでしょう。

2. ピリピ 1:6 - あなたのうちに良い働きを始めた方は、イエス・キリストの日までそれを実行してくださるという、まさにこのことを確信してください。

列王下10:11 こうしてイヒウは、エズレルにいたアハブの家の残りの者全員と、彼の偉い人たち、親族、祭司たちをみな殺し、一人も残らなかった。

イヒウはエズレルに残ったアハブの家族全員を、その偉人たち、親戚、祭司を含めて殺害しました。

1. たとえ犠牲を払っても、私たちは神とその命令に忠実でなければなりません。

2. 私たちは進んで行動を起こし、正しいことを支持しなければなりません。

1. マタイ 10:37-39 - 私よりも父や母を愛する者は私にふさわしくないし、私より息子や娘を愛する者も私にふさわしくない。そして、自分の十字架を背負って私に従わない者は、私にふさわしくない。自分の命を見つけた者はそれを失い、私の為に命を失った者はそれを見つけるだろう。

2. マタイ 16:24-26 - 私の後に来ようとする者は、自分を捨て、十字架を背負って私に従わなければなりません。自分の命を救おうとする者はそれを失い、私の為に自分の命を失う者はそれを見つけるからである。人が全世界を手に入れても、自分の魂を失ったら、何の得になるでしょうか？あるいは、人は自分の魂と引き換えに何を与えるでしょうか？

2列王10:12 そこで彼は立ち上がって出発し、サマリアに来た。そして途中の毛刈り場にいたとき、

イヒウはエズレルを出てサマリアへ旅し、そこで毛刈り場で誰かに出会いました。

1: たとえ予期せぬ場所に連れて行かれたとしても、私たちはエヒウの従順の模範から学ぶことができます。

2: 神の意志に従うことは、予期せぬ出会いやチャンスにつながる可能性があります。

1: 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あらゆる方法で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道を導いてくださるでしょう。

2: マタイ 6:33 - まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてのものはあなたに加えられるでしょう。

列王下10:13 イヒウはユダの王アハズヤの兄弟たちに会って言った、「あなたたちは何者ですか」。すると彼らは答えた、「わたしたちはアハズヤの兄弟です。そして私たちは王の子供たちと王妃の子供たちに挨拶するために下っていきます。

イヒウはユダの王アハジヤの兄弟たちと会い、彼らが誰であるかを尋ねます。彼らは、自分たちはアハジヤの兄弟であり、王家に敬意を表しに行く途中だと答えます。

1. 謙遜の力: エヒウとアハズヤの兄弟たちとの出会いから学ぶ

2. 兄弟愛の重要性: アハジヤの兄弟と王室の関係を探る

1. マタイ 6:19-21 - 虫とさびが滅び、盗人が押し入って盗む地上に自分のために宝を積んではなりません。むしろ、虫もさびも滅ぼさず、盗人がいない天に宝を積んでください。侵入したり盗んだりしないでください。あなたの宝があるところには、あなたの心もあるからです。

2. ヤコブ 1:19-20 - 愛する兄弟たち、このことを知ってください。すべての人は、聞くのが早く、話すのが遅く、怒るのが遅いようにしなさい。人間の怒りは神の義を生み出さないからです。

列王下10:14 そして彼は言った、「彼らを生きたまま捕らえなさい」。そして彼らは彼らを生きたまま捕らえ、毛刈り場の穴で240人も殺しました。どちらも彼から離れなかった。

イヒウは42人の処刑を命じ、誰も生かしませんでした。

1. 従順の力: 神の命令に従うことがどのように成功につながるか。

2. 神の正義: 神の義は裁きの執行を通じてどのように明らかにされるか。

1. マタイ 7:21-23 - 私に「主よ、主よ」と言う人全員が天国に入るわけではなく、天におられる私の父のご意志を行う人だけが天国に入ることができます。

22 その日、多くの人が私にこう言うだろう、主よ、主よ、私たちはあなたの名によって預言し、あなたの名によって悪霊を追い出し、あなたの名によって多くの奇跡を行ったではありませんか。 23 そこで、私ははっきりと彼らに言います、私はあなたのことを知りませんでした。悪者どもよ、私から離れなさい！

2. ローマ人への手紙 12:19 - 親愛なる友人たち、復讐をしないでください。神の怒りを受ける余地を残しておきなさい。こう書かれているからです。わたしは報います、と主は言われます。

2列王10:15 そして、彼がそこを去るとき、彼はレカブの子ヨナダブが迎えに来ることに気づき、彼に挨拶して言った、「私の心はあなたの心と同じように、あなたの心は正しいでしょうか」。するとエホナダブは、「そのとおりです」と答えた。もしそうなら、手を貸してください。そして彼は彼に手を差し出した。そして彼は彼を馬車に連れて行きました。

エホナダブとイヒウ王は信仰と忠誠心について有意義な会話をします。

1. 神への信仰を持つことの重要性と、それがどのように人間関係を強化するのか

2. 神と他者に対する忠誠心と献身

1. マタイ 6:14-15 - 「もしあなたが他の人の罪過を赦すなら、あなたがたの天の父もあなたを赦してくださいますが、あなたが他の人の罪過を赦さないなら、あなたがたの父もあなたの罪過を赦してはなりません。」

2. ローマ人への手紙 12:10 - 「兄弟のような愛情をもって互いに愛し合いなさい。敬意を示すことにおいては互いにしのぎなさい。」

2列王10:16 そして彼は言った、「一緒に来て、主に対する私の熱意を見てください。」それで彼らは彼を戦車に乗せました。

イヒウは主に対する熱意を示すよう命じられ、戦車に乗らされました。

1. 主への熱意の力

2. 神の呼びかけへの従順を探る

1. ローマ人への手紙 12:11 - 熱心に怠惰になってはならず、霊的に熱心になって、主に仕えなさい。

2. エペソ人への手紙 6:10-18 - 神の武具よ、しっかりと立ちなさい。

2列王10:17 彼はサマリアに着くと、エリヤに語られた主の言葉どおり、サマリアでアハブに残っていた者たちをすべて殺し、ついに彼を滅ぼした。

エヒウはエリヤに与えられた主の預言の成就として、サマリアでアハブに忠実であったすべての者を殺害しました。

1. 神の言葉の力 - 神の約束がどのように私たちの人生を形作るのか

2. 神の裁き - 神の御心に服従し従うことをどのように学べばよいか

1. 列王下 10:17 彼はサマリアに着くと、エリヤに語られた主の言葉どおり、サマリアでアハブに残っていた者たちをすべて殺し、彼を滅ぼした。

2. ヨシュア記 24:15 - そして、主に仕えることがあなたにとって悪いことであると思われるなら、今日あなたが仕える人を選んでください。あなたがたの先祖が洪水の向こう側に仕えていた神々であれ、あるいはあなたがたが住んでいる土地であるアモリ人の神々であれ、しかし私と私の家に関しては、私たちは主に仕えます。

列王下10:18 そこでイヒウは民をすべて集めて彼らに言った、「アハブはバアルに少し仕えたが、アハブはバアルに少しだけ仕えた」。しかし、イヒウは彼に大いに仕えるであろう。

イヒウは民に向かって、アハブはバアルに少ししか仕えなかったが、これからはもっと仕えると宣言した。

1. 神に完全に献身する必要性

2. バアルに仕える危険性

1. 申命記 6:4-5 - 「イスラエルよ、聞け、私たちの神、主は唯一である。あなたは心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければならない。」

2. マタイ 22:37-38 「そして彼は言った。『心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くして、あなたの神、主を愛せよ。これが最も重要な第一の戒めである。』

列王下 10:19 そこで、バアルのすべての預言者、すべての僕たち、そしてすべての祭司たちをわたしに呼びなさい。誰も欠けてはならない。私にはバアルに対して多大な犠牲を払わなければならないからである。欠けている者は誰でも生きられない。しかしエヒウは、バアルの崇拝者たちを滅ぼすという目的で、巧妙にそれを行いました。

イヒウは、バアルのすべての預言者、僕、祭司に大規模な犠牲を払うよう呼びかけ、バアルの崇拝者たちを滅ぼそうと計画しました。

1. イヒウの知恵: 予期せぬ場所で神の摂理を発見する

2. 繊細さの中の強さ：悪を克服する神の力

1. コリント第二 10:4-5 - 私たちの戦争の武器は肉のものではなく、要塞を破壊する神の力を持っているからです。私たちは神の知識に反して提起された議論やあらゆる高尚な意見を破壊し、キリストに従うためにあらゆる考えを捕らえます。

2. イザヤ書 31:1 - 助けを求めてエジプトに下って馬に頼る者たち、数が多いから戦車を信頼し、非常に強いから騎兵を信頼するが、イスラエルの聖者や神に頼らない者たちは災いです。主に相談してください！

2列王10:20 そこでイヒウは言った、「バアルのために厳粛な集会を宣言せよ」。そして彼らはそれを宣言した。

エヒウは民にバアルのための厳粛な集会を宣言するよう命じました。

1. 精神的な妥協の危険性

2. 主のためにしっかりと立つ

1. ローマ人への手紙 12:2 - 「この世の型に従うのではなく、心を新たにして自分を変えなさい。そうすれば、神のご意志が善い、喜ばしい、完全なご意志であることを試し、承認することができるでしょう。」 」

2. ヤコブ 4:7 - 「それでは、神に服従しなさい。悪魔に抵抗しなさい。そうすれば悪魔はあなたから逃げます。」

2列王10:21 そこでイヒウはイスラエル全土に人を遣わした。するとバアルを崇拝する者は皆やって来たので、来なかった者は一人も残らなかった。そして彼らはバアルの家に入った。バアルの家は端から端まで満員でした。

エヒウはイスラエル全土に布告を送り、バアルの崇拝者全員がバアルの家に集まり、家を端から端まで埋め尽くした。

1. 集まる力: 信仰で団結することがどのように力をもたらすか

2. 忠誠と従順の重要性: 神に忠実であり続ける

1. エペソ人への手紙 4:16 - 体全体は、すべての部分がその役割を果たす効果的な働きに従って、各関節が供給するものによって結合され、編み合わされて、愛において自らを啓発するために体の成長を引き起こします。

2. 使徒 2:1-4 - ペンテコステの日がすっかり来たとき、彼らは皆、一つの場所に集まりました。すると突然、激しい風が吹き荒れるような音が天から聞こえてきて、彼らが座っていた家全体がその音で満たされました。それから、火のように分かれた舌が彼らの前に現れ、一人がそれぞれの上に座りました。そして、彼らはみな聖霊に満たされ、御霊が彼らに発語を与えたように、他の言語で話し始めました。

2列王10:22 そこで彼は祭服の上にいる者に言った、「バアルを崇拝する者全員のために祭服を着させなさい」。そして彼は彼らに祭服を着せた。

エヒウは神殿の召使いたちに、バアルの崇拝者のために衣服を持ってくるように命じました。

1. 偶像崇拝の危険性。

2. 神の言葉の威厳。

1. エレミヤ 10:14 「人はみな、その知識において野蛮です。すべての創始者は、彫られた像に当惑しています。なぜなら、彼の溶けた像は偽りであり、彼らには息がありません。」

2. 詩篇 119:105 「あなたの御言葉は私の足のともしび、私の道の光です。」

2列王10:23 そこで、エヒウはレカブの子ヨナダブとともにバアルの家に行き、バアルを崇拝する者たちに言った、「探しなさい。見なさい。ここには主のしもべがだれもあなた方と一緒にいないのは、主の僕たちのほかにはいない」。バアル崇拝者のみ。

エヒウとエホナダブはバアルの家に行き、主の僕たちがいないことを確認するようにバアル崇拝者たちに指示しました。

1. 偶像崇拝の危険性

2. エホナダブの忠誠

1. エレミヤ 25:6 - 他の神に従って仕えたり崇拝したりしてはなりません。あなたの御手の業で私を怒らせないでください。

2. コリント人への第二の手紙 10:5 - 私たちは、神の知識に反する議論やあらゆる見せかけを打ち砕き、キリストに従順にするためにあらゆる考えを捕らえます。

列王下10:24 彼らがいけにえと全焼のいけにえをささげるために中に入ったとき、イヒウは外に四十人の男を任命し、こう言った、「もしわたしがあなたの手に渡した者のうちの誰かが逃亡するなら、彼を行かせる者は命を奪われるであろう」彼の人生のために。

エヒウは神殿の警備に80人を任命し、誰かを逃がした者は命をもって代償を払うと宣言した。

1. 人間の犠牲に対する神の恵みの力

2. 神の家を守る責任

1. 出エジプト記 12:12-13。というのは、わたしは今夜エジプトの地を通り抜け、エジプトの地にいるすべての初子を、人間も獣も殺すからである。そしてエジプトのすべての神々に対して、わたしは裁きを執行する、わたしが主である。

2. テモテ第一 3:15。しかし、もし私が長く遅れるとしたら、あなたが神の家、つまり生ける神の教会、真理の柱であり土台の中でどのように振る舞うべきかを知るためです。

2列王10:25 そして、全焼のいけにえをささげ終わるとすぐに、イヒウは衛兵と長たちに言った。誰も出てこないでください。そして彼らは剣の刃で彼らを打ちました。そこで衛兵と隊長たちは彼らを追い出し、バアルの家の町へ行った。

イヒウは衛兵と隊長たちにバアルの崇拝者を全員殺すよう命じ、彼らは従った。

1. 神に仕えるには犠牲が必要

2. 信仰にしっかりと立つ

1. ヘブライ 11:6 - また、信仰がなければ神を喜ばせることは不可能です。なぜなら、神のもとに来る人は誰でも、神が存在し、神が熱心に求める者たちに報いてくださることを信じなければならないからです。

2. ヨシュア記 24:15 - しかし、主に仕えることがあなたにとって望ましくないと思うなら、今日、誰に仕えるかを自分で決めなさい。あなたの先祖がユーフラテス川の向こうで仕えていた神々か、それともあなたがいる土地のアモリ人の神々か。生活。しかし、私と私の家族に関しては、主に仕えるつもりです。

2列王10:26 彼らはバアルの家から像を持ち出し、それを燃やした。

イスラエルの人々はバアルの家からバアルの像を運び出し、焼きました。

1. 従順の偉大さ: 神の命令に従うことが祝福をもたらす理由

2. 信仰の力: 不信仰に耐える方法

1. 列王下 10:26 ーそして彼らはバアルの家から像を持ち出し、それらを燃やした。

2. イザヤ書 45:5-7 - わたしは主であり、わたしのほかに神はありません。あなたが私を知らなくても、人々が日の昇り西から、私以外に誰もいないことを知ることができるように、私はあなたに備えます。私が主であり、他にはいません。私は光を作り、闇を作り、幸福を作り、災いを作ります。私はこれらすべてを行う主です。

2列王10:27 彼らはバアルの像を打ち砕き、バアルの家を打ち壊し、今日に至るまでそこを徴兵所とした。

イスラエルの人々はバアル神殿を破壊し、公衆トイレに変えました。

1. 誘惑に打ち勝つ神の民の力

2. 偶像崇拝の結果

1. 申命記 6:14-15 - あなたは他の神々、あなたの周りにいる民族の神々を追ってはなりません

2. ローマ 12:2 - この世に順応するのではなく、心を一新して自分を変えてください。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようにするためです。

列王下 10:28 こうしてイヒウはバアルをイスラエルから滅ぼした。

エヒウはバアルとその崇拝をイスラエルから滅ぼしました。

1. 神は常に支配しており、私たちの生活からあらゆる偶像や偽りの神を取り除くことができます。

2. 私たちは、自分が持っている偶像や偽りの神を取り除くことによって、常に神を喜ばせるように努めなければなりません。

1. 出エジプト記 20:3 - 「あなたにはわたしの他に神があってはならない。」

2. エゼキエル 20:7 - 「そこでわたしは彼らに言った、『すべての人はその目の憎むべきものを捨てなさい。そしてエジプトの偶像で身を汚してはならない。わたしはあなたの神、主である。』」

列王下10:29 イスラエルに罪を犯させたネバトの子ヤラベアムの罪にもかかわらず、イヒウは、ベテルとダンにいた金の子牛の後を離れなかった。

イヒウはヤラベアムの罪から離れず、依然として金の子牛をベテルとダンに保管していました。

1. 罪を模倣する危険性

2. 神の許しの力

1. 詩篇 119:11 - 「私があなたに対して罪を犯さないように、あなたの言葉を心の中に隠しました。」

2. ローマ人への手紙 6:12 - 「ですから、あなたがたが死ぬべきからだの中で罪を支配してはなりません。あなたがたはその欲望に従って罪に従わなければなりません。」

2列王10:30 そこで主はイヒウに言われた、「あなたはわたしの目に正しいことをよく実行し、あなたの四代目の子孫たちよ、わたしの心にかなったことをすべてアハブの家に行ったのだから」イスラエルの王座に座るであろう。

神はエヒウが神のご意志を忠実に実行したことを賞賛し、エヒウの子孫がイスラエルの王になると約束されました。

1. 神の約束は信頼でき、信頼できるものである

2. 神への従順は報われる

1. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2. エペソ 2:10 - なぜなら、私たちは神の作品であり、良い行いをするためにキリスト・イエスにあって創造されたからであり、神はその良い行いの中を歩むように前から定めておられました。

2列王10:31 しかし、イヒウはイスラエルの神、主の律法を心から歩もうとはしなかった。イスラエルに罪を犯させたヤラベアムの罪から離れなかったからである。

エヒウは主に完全には従わず、イスラエルの民に罪を犯させたヤラベアムの罪を実践し続けました。

1. 主は私たちに、妥協して罪の中にとどまることなく、忠実に主に従うよう求めておられます。

2. 私たちは主の律法を守り、主にある義の模範となるよう努めなければなりません。

1. ローマ人への手紙 6:1-2 それでは、何と言いましょうか。恵みが豊かになるために、私たちは罪を犯し続けるべきでしょうか？神は禁じます。罪に対して死んだ私たちは、どうやってその中で生き続けるのでしょうか？

2. ヨハネ第一 2:1-2 私の幼い子供たちよ、これらのことはあなたがたに罪を犯さないようにと私に書きます。そして、もし誰かが罪を犯したとしても、私たちには父なる御父の代弁者、義人イエス・キリストがいます。そして彼は私たちの罪のためのなだめの者です。そして私たちだけの罪のためではなく、全世界の罪のためでもあります。

2列王10:32 そのころ、主はイスラエルを切り裂き始めた。ハザエルはイスラエルの全海岸で彼らを撃った。

主はイスラエルの力と権威を低下させ始め、ハザエルはイスラエルのすべての地域で彼らを征服しました。

1. 困難な時代における神の主権

2. 暗い谷を歩くときは神に頼る

1. イザヤ書 40:28-31 知らないのですか？聞いたことはありませんか？主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は疲れたり疲れたりすることはなく、彼の理解力は誰も理解できません。神は疲れた者に力を与え、弱い者に力を与えます。若者でさえ疲れて疲れ果て、若者はつまずいて転んでしまいます。しかし、主に望みを持つ者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を広げて飛び立ちます。彼らは走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。

2. 詩篇 23:4 たとえ私が最も暗い谷を歩いても、私は悪を恐れません。あなたが私と一緒にいるからです。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めてくれます。

列王下10:33 ヨルダンから東へ、ギレアデの全土、ガド人、ルベン人、マナシ人、アルノン川のほとりのアロエルから、ギレアデとバシャンまで。

この箇所は、アロエルからギレアデ、バシャンに至る、ギレアド人、ルベン人、マナシ人の土地を含むヨルダン川の東の地域について説明しています。

1. 神の民に対する土地の約束: 列王記下 10:33 の成就の物語

2. 従順の祝福: 列王下 10:33 の研究

1. 申命記 32:8-9 至高者は諸国民にその相続地を与えたとき、人類を分割したとき、神の子の数に応じて諸国民の境界を定めました。しかし、主の分け前は彼の民であり、ヤコブは彼の割り当てられた遺産です。

2. 創世記 15:18-21 その日、主はアブラムと契約を結び、こう言われた、「わたしはあなたの子孫に、エジプトの川から大河、ユーフラテス川に至るこの地、ケニ人の地、ケニズ人、カドモン人、ヒッタイト人、ペリジ人、レファイム人、アモリ人、カナン人、ギルガシ人、エブス人。

列王下 10:34 さて、イヒウの残りの行為、彼が行ったすべてのこと、そしてその力のすべては、イスラエルの王たちの年代記の書に書かれているではないか。

1: エヒウが力強くて勇敢だったのと同じように、私たちも神への信仰と信頼において勇敢になることができます。

2: エヒウの神への忠実さは、私たちが神に近づくためにどのように努力すべきかを示す例です。

1: テモテ第二 1:7 −神は私たちに恐れの霊ではなく、力と愛と自制の霊を与えてくださったからです。

2: 詩篇 28:7 - 主は私の力であり、私の盾です。私の心は彼を信頼しており、助けられています。私の心は喜び、私の歌で彼に感謝します。

列王下 10:35 そしてイヒウは先祖たちと一緒に眠り、彼らは彼をサマリアに葬った。そしてその子エホアハズが彼の代わりに王となった。

エヒウは死んでサマリアに埋葬され、息子エホアハズが跡を継ぎました。

1. 人生のはかなさ: イヒウの遺産を振り返る

2. 聖火を渡す: リーダーシップの責任を受け入れる

1. コリント人への第二の手紙 4:18 - ですから、私たちは見えるものではなく、見えないものに目を向けます。なぜなら、見えるものは一時的なものですが、見えないものは永遠だからです。

2. 伝道の書 3:1-2 - すべてのことには時があり、天の下でのあらゆる活動には季節があります。生まれる時と死ぬ時です。

列王下 10:36 イヒウがサマリアでイスラエルを統治した期間は二十八年であった。

エヒウはサマリアで28年間イスラエルを統治しました。

1. 神の主権の力 (列王下 10:36)

2. 心から主に仕えることの益（列王下 10:36）

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. イザヤ書 40:31 - しかし、主に望みを持つ者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を広げて飛び立ちます。彼らは走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。

列王記下 11 章では、ユダの邪悪な女王アタリヤの治世と、その後のヨアシュの王としての台頭について詳しく説明されています。

第 1 段落: この章は、息子の死後、王国を統治するアハズヤの母アタリヤの紹介から始まります。彼女は自分の権力を確保したいという願望から、自分の孫を含むすべての潜在的な王位継承者の処刑を命じました(列王下11:1)。

第 2 段落: しかし、ヨアシュという名の幼い息子が、叔母のエホシェバによって密かに救出され、神殿に 6 年間隠されています。この間、アタリヤは偶像崇拝と邪悪な態度でユダを支配しました(列王下11:2-3)。

第 3 段落: 7 年目に、大祭司エホヤダはアタリヤを打倒する計画を立てます。彼は祭司やレビ人の中から忠実な兵士を集め、若いヨアシュを正当な王位継承者として明らかにします。彼らは彼に油を注ぎ、アタリヤの前で彼を王として宣言します(列王下11:4-12)。

第 4 段落：トランペットと叫び声が響き、アタリヤは調査のために宮殿から出てきます。神の戒めに従ってヨアシュが王として戴冠するのを見たとき、彼女は苦しみのあまり服を引き裂きましたが、すぐにエホヤダの軍勢に捕らえられました。彼女は神殿の外で処刑されました(列王下11:13-16)。

第 5 段落: 物語は、エホヤダが神、ヨアシュ、そしてバアルの神殿とその祭壇を破壊しながら神としてのヤハウェへの忠誠を誓うこの重要な出来事に出席したすべての人々との間で契約を結ぶところから続きます (列王下 11:17-18) 。

第 6 段落: この章は、ヨアシュがエホヤダの導きの下、7 歳で統治を開始し、偶像崇拝が根絶される一方でユダに真の崇拝を回復する方法を説明して終わります。人々は彼の戴冠を喜びます(列王下11:19-21)。

要約すると、列王記下第 11 章では、アタリヤの邪悪な統治、ヨアシュの秘密保持、エホヤダが計画を指揮し、ヨアシュが王として油そそがれる様子が描かれています。アタリヤは打倒され、真の崇拝が回復されました。要約すると、この章では、悪の支配下での神の保護、神に選ばれた指導者を守る人々の忠実さ、真の崇拝に献身した義のリーダーシップによる回復などのテーマを探求します。

列王下 11:1 アハズヤの母アタリヤは、息子が死んだのを見て立ち上がって、王家の子孫をすべて滅ぼした。

アハジヤの母であるアタリヤは、息子の死後、王家の子孫をすべて滅ぼしました。

1. 悲しみを乗り越えて神の中に慰めを得る方法

2. チェックされない権力の危険性

1. 詩篇 34:18 - 「主は心の打ち砕かれた者に近づき、霊の打ちひしがれた者を救ってくださいます。」

2. 箴言 21:30 - 「主に対抗できる知恵も洞察力も計画もありません。」

2列王11:2 ところが、ヨラム王の娘でアハズヤの妹エホシェバが、アハズヤの子ヨアシュを、殺された王の息子たちの中から盗み出した。そこで彼らは、彼が殺されないように、彼と乳母も含めてアタリヤから寝室に隠した。

ヨラム王の娘エホシェバは、甥のヨアシュを乳母と寝室に隠し、アタリヤに殺されそうになったところを救いました。

1. 神の忠実さは、私たちが直面するどんな危険よりも偉大です。

2. 私たちは、どんな状況からでも逃れられる道を神が備えてくださると信頼できます。

1. 出エジプト記 14:13-14 「そしてモーセは民に言った、『恐れるな、立ち止まって、今日あなたたちに示される主の救いを見なさい。あなたたちが今日見たエジプト人のためだ』 「あなたがたは、もう永遠に彼らに会うことはないだろう。主はあなたのために戦ってくれるだろう。そして、あなたがたは平和を保つであろう。」

2. 詩篇 91:2-3 - 「主について言います。彼は私の避け所であり、私の砦です。私の神です。私は彼に信頼します。確かに主はあなたを飼い鳥の罠と騒々しい者の罠から救い出してくださいます」疫病。」

2列王11:3 そして彼は六年間彼女と一緒に主の家に隠れていた。そしてアタリヤは確かにその地を統治した。

アハブ王とイゼベル女王の娘アタリヤは、主の神殿に隠れながら6年間この地を統治しました。

1. 神の主権: 神は隠れていてもどのように統治できるのか

2. 忍耐の力：アタリヤの6年間の待ち

1. マタイ 6:6 - しかし、祈るときは、自分の部屋に入り、ドアを閉めて、隠れておられるあなたの父に祈りなさい。

2. イザヤ書 45:15 - まことに、イスラエルの神、救い主よ、あなたはご自身を隠す神です。

Ⅱ列王11:4 七年目に、エホヤダは人を遣わして、指揮官や衛兵ら百人以上の支配者たちを呼び寄せ、主の宮に連れて行き、彼らと契約を結び、彼らに誓いを立てた。主の家にいて、彼らに王の子を見せた。

エホヤダは支配者、指揮官、衛兵たちを集めて主の家に連れて行き、そこで彼らと契約を結び、王の子を彼らに見せた。

1. 契約を守る - 神や他の人たちとの約束を守ることの重要性を理解します。

2. 王の息子の契約 - 神の油そそがれた者を守ることの重要性を理解する。

1. 列王下 11:4

2. ローマ人への手紙 12:18 - 「できることなら、あなたがたのうちにある限り、すべての人たちと平和に暮らしてください。」

2列王11:5 そこでイエスは彼らに命じて言われた。安息日に入るあなたがたのうちの三分の一は、王の家の見張りの番人にもなるだろう。

王は国民の3分の1に安息日に入場し、王宮の番人になるよう命じた。

1. 「従順の祝福: 列王下 11:5 の研究」

2.「休息の重要性: 列王下 11:5 のバランスを見つける」

1. マタイ 6:33 - 「しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべてあなたに加えられるでしょう。」

2. ローマ人への手紙 13:1-7 - 「すべての魂は、より高い力に服従しなさい。神のほかに力はないからです。ある力は神によって定められています。」

列王下 11:6 そして第三の部分はスールの門にあるであろう。そして三番目の部分は、衛兵の後ろの門にあります。それで、あなたがたは家が破壊されないように見張っていなければなりません。

ユダの人々は、主の家が破壊されないように、町の3つの門で見張っているように命じられました。

1. 神の守り: 私たちの安全を守ってくださる主を信頼する

2. 注意深く見守ることの重要性

1. 詩篇 91:11 - 神はあなたの天使たちに、あらゆる道であなたを守るよう命じるからです。

2. 箴言 8:34 - わたしの言うことを聞き、毎日わたしの門のところで見張り、わたしの戸口のそばで待っている人は幸いである。

2列王11:7 また、安息日に出かけるあなたがたのうちの二部は、王の周りで主の宮の番をしなければならない。

祭司エホヤダは、安息日の礼拝に出席する民の二部がヨアシュ王を守るために主の宮を守るように命じました。

1. 神の家とその中の人々を守ることの重要性。

2. エホヤダの主に対する忠実さと、民に示した指導的な模範。

1. マタイ 6:21 - あなたの宝のあるところに、あなたの心もあるからです。

2. ペテロ第一 4:17 - 神の家庭で裁きが始まる時が来たからです。そして、それが私たちから始まるとしたら、神の福音に従わない人たちはどうなるでしょうか？

Ⅱ列王11:8 そして、あなたがたは、すべて手に武器を持って、王の周りを取り囲まなければなりません。範囲内に来る者は、彼を殺してください。そして、王が出るときも来るときも、あなたがたは王と一緒にいなければなりませんで。

ユダの民はエホヤダ王を武器で守り、近づきすぎた者は殺すようにと命じられました。

1. 神の指導者を守る

2. 団結の力

1. 使徒 4:23-31

2. 詩篇 133:1-3

2列王11:9 そこで、百人以上の長たちは、祭司エホヤダが命じたすべてのことを実行し、安息日に来るはずだった部下たちと、安息日に出かけるべき者たちを全員連れてやって来た。祭司エホヤダに。

祭司エホヤダは数百人の長たちに命令を出し、彼らはそれに従い、安息日に部下を送り出しました。

1. 従順の力 - 神の指示に従うことがどのように祝福をもたらすのか

2. 団結の強さ - 神の御心に従って団結することがどのように成功をもたらすのか

1. ローマ人への手紙 13:1-7 - すべての魂はより高い力に服従しましょう。

2. ピリピ 2:1-4 - あなたがたが同じ思いを持ち、同じ愛を持ち、心を一つにし、心を一つにすることを私の喜びとして満たしてください。

2列王11:10 そして祭司は、主の宮にあったダビデ王の槍と盾を百人以上の隊長たちに与えた。

祭司は主の神殿にあったダビデ王の槍と盾を百人隊長に与えた。

1. 主の持ち物を大切にすることの大切さ。 2. 権力者を尊重する私たちの責任。

1. 詩篇 23:4 - たとえ死の影の谷を歩いても、私は悪を恐れません。あなたが私と一緒にいるからです。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めてくれます。 2. テモテ第二 2:15 - 認められた者、つまり恥じる必要がなく、真理の言葉を正しく扱う働き人として神に自分を示すために最善を尽くしてください。

列王下 11:11 衛兵は、全員が手に武器を持って、神殿の右隅から神殿の左隅まで、祭壇と神殿の脇に立って、王の周りに立った。

衛兵たちは武器を手に神殿の隅から隅まで、また祭壇のそばでエホヤダ王を取り囲みました。

1. 不確実な時代における忠実さの重要性

2. 反対に直面しても正しいことを主張する

1. 詩篇 5:11 しかし、あなたのもとに避難する者は皆、喜びなさい。彼らが喜びの歌を歌えるようにし、あなたの保護を彼らの上に広げてください。そうすれば、あなたの御名を愛する人々があなたを喜ぶことができます。

2. ヘブライ 11:1 さて、信仰とは、望んでいる事柄を確信するものであり、目に見えないものを確信するものです。

2列王11:12 そこで彼は王の息子を生み出し、王冠をかぶせて証言を与えた。そして彼らは彼を王とし、彼に油を注いだ。そして彼らは手をたたいて、「神よ、王を救い給え」と言った。

1: 神の助けによって、私たちはどんな障害も克服する力を持っています。

2: 困難な時期であっても、神は私たちが成功するために必要な力と勇気を与えてくださいます。

1: ピリピ 4:13 - 私を強めてくださるキリストによって、私は何でもできるのです。

2: 歴代誌第二 15:7 - 強くあれ、諦めないでください。あなたの働きは必ず報われるからです。

2列王11:13 アタリヤは番兵と民の騒音を聞いて、民のところに来て主の宮に入った。

アタリヤは衛兵と民のざわめきを聞いて、主の宮に行った。

1. 神の呼びかけを聞きなさい - 列王下 11:13

2. 主の声に従いなさい - 列王下 11:13

1. マタイ 16:24-25 - それからイエスは弟子たちに、「もし誰かが私の後に来るなら、自分を捨てて十字架を背負って私に従いなさい」と言われました。自分の命を救おうとする者はそれを失うが、私の為に自分の命を失う者はそれを見つけるからである。

2. ローマ 12:2 - この世に順応するのではなく、心を一新して自分を変えてください。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようにするためです。

2列王11:14 彼女が見ると、見よ、王はいつものように柱のそばに立っていて、君たちとラッパ吹きが王のそばにいて、国の民はみな喜び、ラッパを吹き鳴らした。彼女の服を借りて、「反逆者、反逆者」と叫びました。

ユダの女王アタリヤは、国の人々が歓喜してラッパを吹き鳴らしている中、王が王子たちやラッパ吹きに囲まれて柱のそばに立っているのを見て衝撃を受けました。するとアタリヤは服を引き裂き、反逆罪を叫びました。

1. 神はすべてを制御しておられ、予期せぬ衝撃的な出来事であっても神のご意志は行われます。

2. 私たちは謙虚さを保ち、私たちの計画や期待は神のものに比べれば取るに足らないものであることを認識しなければなりません。

1. 箴言 19:21 - 人の心の中には多くの計画がありますが、最後に残るのは主の目的です。

2. イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

2列王11:15 しかし祭司エホヤダは、百軍の長たち、軍勢の将校たちに命じて、「彼女を射程の外に出させなさい。彼女に従う者は剣で殺せ」と言った。祭司が、「主の家で彼女を殺さないようにしてください」と言っていたからである。

祭司エホヤダは、神殿の中で殺されるのを望まなかったので、数百人の隊長たちに、その女性を神殿から連れ出し、彼女に従う者を剣で殺すように命じました。

1. リーダーシップと権威の力

2. 主の宮の神聖さ

1. マタイ 28:18-20 - すると、イエスが来て彼らに話しかけて、「天と地におけるすべての権威がわたしに与えられた」と言われました。

2. 歴代誌第一 16:29 - 主の御名による栄光を主に与えてください。捧げ物を持って神の前に来てください。ああ、神聖さの美しさをもって主を礼拝しましょう！

列王下 11:16 そこで彼らは彼女に手を置いた。そして彼女は馬が王の家に入る道を通りました。そしてそこで彼女は殺されました。

アタリヤが宮殿に入ろうとしたとき、イヒウの手下たちはアタリヤを殺害した。

1. アタリヤのようにならないでください - 自分の力に頼ると滅びにつながります。

2. 主を信頼してください - あなたを危害から救い出してくださる主に信頼してください。

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解力に頼ってはいけません。

6. ローマ人への手紙 12:19 - 復讐するのではなく、神の怒りの余地を残しておいてください。「復讐するのは私のことである。」と書いてあるからです。わたしは報います、と主は言われます。

2列王11:17 エホヤダは主と王と民との間で、彼らが主の民となるという契約を結んだ。王と国民の間でも。

エホヤダは神と王と民との間に、彼らが神の民となり、王と民との関係を持つという契約を結びました。

1. 契約の力: 神との永続的な関係を維持する方法

2. 神との契約を結ぶ：神の意志に従って生きる

1. エレミヤ 31:31-34: 見よ、その日が来る、と主は言われる、わたしがイスラエルの家とユダの家と新しい契約を結ぶ、わたしが彼らの先祖たちと結んだ契約によるものではないわたしが彼らの手を取ってエジプトの地から連れ出した日のこと。わたしが彼らの夫であったにもかかわらず、彼らはわたしの契約を破ると主は言われる。しかし、これがわたしがイスラエルの家と結ぶ契約である。その日々の後、わたしはわたしの律法を彼らの内面に置き、彼らの心に書き記す、と主は言われる。そして彼らは彼らの神となり、彼らは私の民となるでしょう。そして彼らはもはや、すべての人に隣人、すべての人に彼の兄弟を教えてはいけない、「主を知れ。彼らは最も小さい者から最も大きい者まで、皆、わたしを知るであろう、と主は言われる。わたしは彼らを赦すからである」そうすれば、私は彼らの罪をもう思い出すことはありません。

2. ヘブライ 8:7-13: もし最初の契約に欠陥がなかったのなら、第二の契約に居場所を求めることはなかったはずだからです。彼らのあら探しのために、彼は言う、「見よ、わたしがイスラエルの家とユダの家と新しい契約を結ぶ日が来る、と主は言われる。わたしが彼らの先祖たちと結んだ契約によるものではない」わたしが彼らの手を取ってエジプトの地から導き出した日。なぜなら、彼らはわたしの契約を継続しなかったし、わたしも彼らを考慮しなかったからである、と主は言われる。これが、その日の後にわたしがイスラエルの家と結ぶ契約である、と主は言われる。わたしはわたしの律法を彼らの心に入れ、彼らの心に書き記す。そしてわたしは彼らにとって神であり、彼らはわたしにとって民である。そして彼らは、すべての人に隣人、すべての人に自分の兄弟を教えてはならない。 「主を知れ。一番小さい者から一番偉い者まで、すべての人がわたしを知るだろう。」なぜなら、わたしは彼らの不義を憐れみ、彼らの罪と咎をもう思い出すことはないからである。彼はこう言います、「新しい契約、彼は最初の古い契約を作りました。」今、朽ち果てて老いていくものは、消え去る準備ができています。

2列王11:18 そこで国の民はみなバアルの家に入り、それを打ち破った。彼の祭壇と像は徹底的に粉々に砕かれ、祭壇の前でバアルの祭司マッタンを殺害した。そして祭司は主の宮に役人を任命した。

その地の民はバアルの家とその偶像を破壊し、バアルの祭司を殺しました。それから祭司は主の宮の役人を任命しました。

1. 神の力はすべてに打ち勝つ - 歴代下 32:7-8

2. 神に従う力 - ヨシュア記 1:5-9

1. マタイ 16:18 - そして、私はあなたにも言います、あなたはペテロです、そして私はこの岩の上に私の教会を建てます。そして地獄の門もそれに打ち勝つことはできない。

2. 詩篇 127:1 - 主が家を建てない限り、それを建てる人々の労苦は無駄である。主が都を守らなければ、見張りは起きても無駄である。

2列王11:19 そして彼は百人以上の支配者たち、隊長たち、衛兵たち、そしてその地の民すべてを捕らえた。そこで彼らは王を主の家から引きずり下ろし、衛兵の門を通って王の家に来た。そして彼は王たちの玉座に座った。

領主、隊長、衛兵、民は王を主の家から王の家に連れて行き、そこで王座に座らせた。

1. 人々の力: コミュニティの重要性

2. 服従を理解する: 服従の重要性

1. マタイ 22:21 - 「したがって、カエサルのものはカエサルに返し、神のものは神に返しなさい」

2. ヨシュア記 1:9 - 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く勇敢であれ。恐れることなく、落胆することもありません。あなたの神、主はどこへ行くにもあなたとともにおられます。」

2列王11:20 国の民はみな喜び、都は静まり、王の家のそばでアタリヤを剣で殺した。

アタリヤは王の家のそばで剣で殺され、国の民は喜びました。

1. 団結の力 - 共通の敵を倒すために団結する土地の人々の様子。

2. 反逆の結果 - アタリヤの行動の結果と、その結果がどのようにして彼女の死につながったのかを考察します。

1. エペソ人への手紙 4:1-3 - 平和のきずなにおける御霊の一致。

2. 箴言 28:4 - 律法を捨てる者は悪人を讃えます。

列王第二 11:21 エホアシュが統治し始めたとき、彼は7歳でした。

エホアシュは7歳のときにイスラエルの王として統治を始めました。

1. 若者の力: 若者が偉大なことを成し遂げるには

2. 大胆に生きる: 幼い頃からリーダーシップを発揮する

1. 箴言 20:29 - 若者の栄光は彼らの強さです。

2. テモテ第一 4:12 - あなたは若いからといって誰からも軽蔑されず、言葉、生活、愛、信仰、そして純粋さにおいて信者に模範を示してください。

列王記下 12 章には、ユダの王としてのヨアシュの治世と、神殿を修復するためのヨアシュの努力が記されています。

第 1 段落: この章は、治世 7 年目に、ヨアシュが 7 歳で王になったという記述から始まります。彼は40年間ユダを統治し、祭司エホヤダの導きを受けて主の目に正しいことを行います(列王下12:1-3)。

第 2 段落: ヨアシュは、神殿が以前の治世中に荒廃したことを認識し、修復プロジェクトを開始することを決定しました。彼は、神の家に捧げられたすべての資金を人々から集め、損傷や劣化を修復するために使用するように命じています(列王下12:4-6)。

第 3 段落: しかし、しばらくすると、寺院の修復の進捗が停滞していることが明らかになります。そこでヨアシュは、人々がその修復のために自由に資金を寄付できるように、門の外に募金箱を置くように命じました（列王記下12:7-9）。

第 4 段落：祭司とレビ人は、これらの捧げ物を集め、修理を監督する責任があります。彼らはその義務を忠実に遂行し、モーセの律法 (列王下 12:10-16) に概説されている特定のガイドラインに従って必要な修理が確実に行われるようにします。

第 5 段落:この物語は、集められたお金は船の製作やその他の個人的な出費には使用されなかったが、一部は修理を行う労働者に直接与えられたが、厳密な会計管理は行われていなかったという言及で終わります (列王 22:17-20)。

要約すると、列王記下第 12 章では、ヨアシュが率先して修復に取り組み、神殿の修復が行われ、人々から資金が集められ、祭司が修復を監督する様子が描かれています。会計実務は不足しているが、それでも進歩はあった。要約すると、この章では、神の住まいを維持するための管理責任、礼拝の場所を回復することの重要性、忠実なリーダーシップがどのようにして他の人を献身的な行為に向けて鼓舞できるかなどのテーマを探求します。

列王下 12:1 エヒウの第七年にエホアシュが統治し始めた。そして彼は40年間エルサレムを統治した。彼の母親の名前はベエル・シェバのジビヤでした。

エホアシュはエヒウの治世7年目に統治を開始し、エルサレムで40年間統治しました。彼の母親はベエル・シェバのジビヤでした。

1. 神のタイミングは完璧です: 主の計画を信頼する - 列王下 12:1

2. 神の民の生活における神の忠実さ - 列王下 12:1

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. 箴言 3:5-6 - 心を尽くして主を信頼しなさい。そして自分自身の理解に頼らないでください。あなたのすべての道において彼を認めなさい、そうすれば彼はあなたの道を導くでしょう。

2列王12:2 ヨアシュは祭司エホヤダが彼に命じた通り、生涯を通じて主の目にかなう正しいことを行った。

エホアシュは祭司エホヤダの教えに従い、生涯を通じて主の目に正しいことを行いました。

1. 賢明なカウンセラーの指導に従うことの重要性。

2. 私たちを神に近づける従順の力。

1. 箴言 11:14、「助言者のいないところには、民は倒れる。しかし、助言者の多さの中には安全がある。」

2. ローマ人への手紙 12:2、「そして、この世に合わせてはいけません。むしろ、心を新たにして自分を変えてください。それは、神の善い、受け入れられる、完全な御心が何であるかを証明するためです。」

列王下 12:3 しかし、高き所は取り去られず、民は依然として高き所でいけにえをささげ、香を焚いた。

高台は撤去されず、人々はその中で犠牲を捧げ、香を焚き続けました。

1. 「偶像崇拝の危険性: 古い習慣に戻る危険性」

2. 「模範の力: 先祖の失敗から学ぶ」

1. エレミヤ 7:17-19 - 「欺瞞的な言葉を信じて、『これは主の神殿、主の神殿、主の神殿だ』と言ってはならない。」もしあなたが自分のやり方や行動を本当に変え、お互いに公正に対処するなら、外国人や父親のいない人や未亡人を抑圧せず、この場所で罪のない血を流さないなら、そして自分の神に他の神に従わないなら。害を及ぼすなら、私はあなたをこの場所、私があなたの先祖に与えた土地に永遠に住まわせます。」

2. ホセア書 4:11-13 - 「売春婦の乱交は単なるバガテルとみなされます。彼女はこう言います、『私は自分の食べ物、水、羊毛、亜麻布、オリーブ油をくれる恋人たちを追いかけます』それと私の飲み物。」したがって、私は今、彼女に、淫らな誓いを立てた元パートナー全員の責任を問うよう求めています。私は彼女のブドウ畑を取り上げ、森に変えます。彼女がバアル族に香を焚いた日々の罪で彼女を罰します。彼女は指輪や宝石で身を飾り、恋人を追ったが、私を忘れた」と主は言われる。

2列王12:4 エホアシュは祭司たちに言った、「主の宮に納められる献げ物の金すべて、会計を通過するすべての者の金、すべての人が定められた金、そして、人の心に浮かんでくるすべてのお金は、主の家に持ち込むために、

エホアシュは祭司たちに、人々が家のために取り分けたお金も含め、主の家にもたらされるすべての資金を集めるように指示します。

1. 神への私たちの献身は金銭的制限によって妨げられるべきではありません

2. 寛大さ: 神をなだめる鍵

1. コリント人への第二の手紙 9:7 - 「人はみな、心の中で思っているとおりに、与えなさい。しぶしぶとか、必然的にではなく、神は喜んで与える人を愛してくださるからです。」

2. 申命記 16:17 - 「人はみな、あなたに与えられたあなたの神、主の祝福に応じて、できる限り与えなさい。」

列王下 12:5 祭司たちに、知人全員にそれを渡してもらい、家の破れが見つかったら、それを修繕させてください。

祭司たちは人々からお金を集めてエルサレム神殿の損傷を修復するよう指示されました。

1. 私たちは神の神殿の良き管理者となるように召されています。

2. 神殿の修復は、神への信仰と献身のしるしです。

1. コリント人への第一の手紙 3:16-17 - あなたがたは神の神殿であり、神の御霊が自分のうちに宿っていることを知らないのですか。もし誰かが神の神殿を汚すなら、神はその者を滅ぼすであろう。神の神殿は聖なるからであり、あなたがたもその神殿なのです。

2. ペテロ第一 4:10 - すべての人が賜物を受けているのと同じように、神のさまざまな恵みの良き管理者として、同じ人を他の人に仕えなさい。

2列王12:6 しかし、エホアシュ王の三年と二十年に、祭司たちは家の破れを修復しなかったのである。

エホアシュ王の治世の23年目に、祭司たちは宮の裂け目を修復できませんでした。

1. 神の家は私たちの優先事項です - 列王下 12:6

2. 義務を果たすことの重要性 - 列王下 12:6

1. マルコ 12:41-44 - 神殿への寄付について教えるイエス

2. 歴代第一 29:1-9 - 神殿建設に関するダビデの指示

2列王12:7 そこで、エホアシュ王は祭司エホヤダと他の祭司たちを呼んで、彼らに言った、「なぜ、あなたがたは家の破れを直さないのか」。したがって、今はあなたの知り合いから金を受け取るのではなく、家の不法侵入のためにそれを渡してください。

エホアシュ王は祭司たちになぜ神殿を修理しなかったのか尋ね、民からお金を集めず、その金を神殿の修理に使うように指示しました。

1. 私たちは皆、神の家に対して責任があります。

2. 主の宮を守ることが最優先です。

1. マタイ 6:33 - しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてがあなたに加えられるでしょう。

2. マルコ 12:41-44 - そして、イエスは宝物庫のほうに座って、人々が宝物庫にお金を投げ入れる様子を見られた。そして、多くの金持ちが多額の金を投げ込んだ。そこに、ある貧しい未亡人がやって来て、2匹のダニを投げ入れました。1ファージングになります。そこでイエスは弟子たちを呼び、彼らに言った、「よく言いますが、この哀れなやもめは、宝物庫に投げ込んだすべての者たちよりも多くを投げ込んだのです。彼らが豊かな中から投げ込んだのはすべてです。しかし、彼女は自分が望んでいたものをすべて、自分の命のすべてを注ぎ込みました。

Ⅱ列王12:8 そして祭司たちは、民からこれ以上金銭を受け取らないこと、また家の破れを修繕することにも同意した。

司祭たちは、寺院を修復するためにこれ以上人々からお金を取らないことに同意しました。

1. 無私の奉仕の重要性: 列王下 12:8

2. 克服する信仰の力: 列王下 12:8

1. マタイ 6:24 だれも二人の主人に仕えることはできません。一方を憎んで他方を愛するか、一方に専念して他方を軽蔑するかのどちらかだからです。神とお金に仕えることはできません。

2. 箴言 3:9-10 あなたの富とすべての産物の初穂をもって主を敬え。そうすれば、あなたの納屋はたくさんのワインで満たされ、あなたの桶はワインでいっぱいになるでしょう。

2列王12:9 しかし、祭司エホヤダは箱を取り、その蓋に穴を開け、それを祭壇の横、主の宮に入る右側に置いた。戸口には、主の家にもたらされたすべてのお金がそこに置かれた。

祭司エホヤダは主の家に持ち込まれたいけにえを集めて祭壇の横の箱に置きました。

1. 寛大さの力: 寄付があなたの人生をどのように変えることができるか

2. スチュワードシップの重要性: なぜ私たちは与えられたものを大切にしなければならないのか

1. 箴言 11:24-25 「惜しみなく与えても、ますます豊かになる人もいる。与えるべきものを差し控えて、窮乏するだけの人もいる。祝福をもたらす者は富み、水を注ぐ人は自分も潤される。」

2. マタイ 6:19-21 虫とさびが滅び、盗人が押し入って盗む地上に自分のために宝を積んではなりません。むしろ、虫もさびも滅ぼさず、盗人が盗む場所である天に宝を積んでください。侵入して盗まないでください。あなたの宝のあるところには、あなたの心もあるからです。」

Ⅱ列王12:10 そこで、箱の中にたくさんのお金があるのを見たので、王の書記官と大祭司がやって来て、袋に詰めて、家の中にあったお金を話しました。主の。

王たちの書記官と大祭司たちは、主の家で見つかったお金を数えて袋に詰めました。

1. 経済的に神を敬うことの重要性

2. 誠実に神に仕えることの報酬

1. 箴言 3:9-10 - あなたの富とすべての作物の初穂をもって主を敬え。そうすればあなたの納屋はあふれるほどに満たされ、あなたの桶は新しいワインでいっぱいになるでしょう。

2. マラキ書 3:10 - 私の家に食べ物があるように、十分の一を全部倉に持ってきてください。全能の主はこう言われます。「これで私を試してみてください。そして私が天国の水門をこじ開けて、蓄える余地がなくなるほど多くの祝福を注ぎ出さないかどうかを見てください。」

2列王12:11 そこで彼らは、告げられてその金を、その仕事をする者たち、主の宮の監督のもとにある者たちの手に渡し、それを大工や建設者たちに配って、大工や建設業者に配った。主の家、

ユダの人々は主の神殿の修復を担当する人々にお金を与え、それは神殿で働いていた大工や建設業者への支払いに使われました。

1. 与えることの重要性: 私たちの資源を使って神を敬う

2. 神に仕えるために協力する: コラボレーションの力

1. マルコ 12:41-44 - イエスはやもめの捧げものを称賛

2. コリント人への第二 8:1-5 - パウロは教会に惜しみなく寄付するよう勧めています。

2列王12:12 また、石工、石切り職人、主の宮の破れを修繕するための材木と切り石を購入し、その家を修繕するために用意されたすべてのものを購入するように求めた。

この箇所は、主の家を修復するために行われた購入について説明しています。

1. 神の家を大切にすることの大切さ。 2. 管理者としての祝福。

1. 申命記 15:10 - 惜しむことなく彼に惜しみなく与えなさい。そうすれば、あなたの神、主はあなたのすべての働きと、あなたの手を尽くしたすべてのことにおいてあなたを祝福してくださるでしょう。 2. 詩篇 122:6 - エルサレムの平和を祈ってください: 「あなたを愛する人々が安全でありますように。

列王下 12:13 しかし、主の宮に持ち込まれた金のうち、銀の鉢、鼻吸い器、ベーソン、ラッパ、金の器、銀の器は主の家のために造られなかった。

主の家に与えられたお金は、銀の鉢、鼻吸い器、ベーソン、ラッパ、その他の金や銀の器を作るためには使用されませんでした。

1. 神が私たちに与えてくださった資源を忠実に管理することの重要性。

2. 意図的に寄付をすること、そしてそれがどのように神に栄光をもたらすことができるか。

1. 箴言 3:9-10 - あなたの富とすべての産物の初穂をもって主を敬え。

2. マタイ 6:19-21 - 虫とさびが滅び、盗人が押し入って盗む地上に自分のために宝を積んではなりません。むしろ、虫もさびも滅ぼさず、盗人がいない天に宝を積んでください。侵入したり盗んだりしないでください。

2列王12:14 しかし彼らはそれを職人たちに渡し、それで主の宮を修理した。

ユダの人々は主の宮を修復するために労働者にお金を与えました。

1. 「与える力: 小さな贈り物が大きな違いを生む方法」

2.「神の家を支える大切さ」

1. 使徒 20:35 - 「私はすべてのことにおいて、このように一生懸命働くことによって弱い人たちを助けなければならないことをあなたに示しました。また、主イエスご自身が言った、「受けるより与えるほうが幸いである」という主イエスの言葉を思い出してください。 。」

2. 箴言 3:9-10 - あなたの富とすべての産物の初穂をもって主を敬え。そうすれば、あなたの納屋はたくさんのワインで満たされ、あなたの桶はワインでいっぱいになるでしょう。

列王下 12:15 さらに彼らは、労働者に与える金をその手に渡した人々を考慮に入れなかった。彼らは忠実に働いたからである。

労働者のお金を管理する人たちは誠実に取引を行った。

1. 取引における誠実さの重要性

2. 義務を果たすための信頼の価値

1. マタイ 25:21 - 彼の主は彼に言った、「よくやった、善良で忠実な僕よ。あなたはいくつかのことに対して忠実でしたが、私はあなたを多くのことの支配者にしてあげます。」

2. 箴言 3:3-4 - 慈悲と真実をあなたを見捨てるな。それらをあなたの首に縛りなさい。それをあなたの心のテーブルに書きなさい。そうすれば、あなたは神と人の目に好意と良い理解を得るでしょう。

列王下 12:16 罪の金と罪の金は主の家に持ち込まれたのではなく、祭司たちのものでした。

祭司たちは罪過のためのいけにえと罪のためのいけにえからお金を集めていましたが、それを主の神殿には持ってきませんでした。

1. 主の働きに貢献することの重要性

2. 寄付の管理における司祭の役割

1. マラキ書 3:10 - 私の家に食べ物があるように、十分の一の全額を倉に持ってきてください。

2. ヤコブ 1:17 - すべての良い完全な賜物は上から来て、天の光の父から下って来ます。

列王下 12:17 それから、シリアの王ハザエルが上って行って、ガトと戦ってこれを奪った。ハザエルは顔を上げてエルサレムに上った。

シリアの王ハザエルはガトを攻撃して占領し、エルサレムに顔を向けました。

1. 私たちは先人たちの信仰によって力を与えられるべきです。

2. 勇気と決意を持って困難な状況に立ち向かうことを恐れないでください。

1. テモテ第二 1:7 - 神は私たちに恐れの霊ではなく、力と愛と健全な精神を与えてくださったからです。

2. ルカ 12:4-5 - そして、私はあなたたちに言います、私の友たち、死体を殺した後はもう何もすることができない人たちを恐れないでください。しかし、私はあなたが誰を恐れるべきかをあなたに示します。彼が殺した後、地獄に投げ込む力を持つ彼を恐れなさい。そうです、私はあなたに言います、彼を恐れなさい！

列王下12:18 ユダの王ヨアシュは、ユダの王たちヨシャファト、ヨラム、アハズヤの先祖が捧げたすべての神聖なものと、自分自身の神聖なもの、および宝物の中から見つかったすべての金を奪った。それを主の家と王の家に送り、シリアの王ハザエルに遣わしたので、彼はエルサレムから去った。

ユダの王エホアシュは神殿と王の家からすべての聖なる品物と金を運び出し、それらをシリアの王ハザエルに送りました。

1. 神のものを守ることの大切さ

2. 神の命令を無視した場合の結果

1. コリント第一 10:14 - ですから、愛する人よ、偶像崇拝から逃げてください。

2. エレミヤ 17:22-27 - 主はこう仰せられます。「人を信頼し、肉を力とする者、心が主から離れる者は呪われる。」

列王下 12:19 ヨアシュの残りの行為と彼が行ったすべてのことは、ユダ王たちの年代記の本に書かれているのではありませんか。

ヨアシュの行動はユダ王の年代記に記録されました。

1. 神の忠実さ: 列王記下 12:19 の研究

2. ヨアシュの遺産: 列王記下 12:19 で自分の物語を知る

1. 申命記 31:24-26 モーセがこの律法の言葉を書き終わるまで本に書き終えたとき、25 モーセは神の箱をかぶったレビ人に命じた。 26 この律法の書を取り、あなたの神、主の契約の箱の脇に置いて、あなたに対する証拠となるようにしなさい。

2. 詩篇 78:5-7 - なぜなら、神はヤコブにおいて証しを確立し、イスラエルに律法を定め、私たちの先祖たちに、彼らの子らにそれを知らせるよう命じたからである。 6 それは、来たるべき世代が彼らを知るためである。生まれるはずの子供たちさえも。 7 それは彼らが神に望みを置き、神の御業を忘れず、神の戒めを守るためである。

2列王12:20 そこで、彼の家臣たちは立ち上がり、陰謀をたくらみ、新羅に続くミロの家でヨアシュを殺した。

ユダの王ヨアシュは、彼に対して陰謀を立てた家来たちによって殺されました。

1. 貪欲と権力の危険: ヨアシュとその従者たちの研究

2. 人間ではなく神を信頼する: ヨアシュの生涯から学ぶ

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解力に頼らないでください。

2. ヤコブ 4:14 - あなたの人生は何ですか?あなたは一瞬現れて消える霧です。

列王下 12:21 シムアトの子ヨザカルとショメルの子エホザバド、その家来たちが彼を打って死んだ。そして彼らは彼を先祖たちとともにダビデの町に葬った。そして彼の子アマツヤが彼の代わりに王となった。

ユダの王エホアシュの家臣ヨザカルとエホザバドは彼を殺してダビデの町に埋葬し、彼の息子アマツヤが跡を継ぎました。

1. 神への従順によって罪を克服する - 歴代第二 7:14

2. 権威への服従の力 - ローマ 13:1-2

1. 歴代誌第二 7:14 - わたしの名で呼ばれるわたしの民が、へりくだって祈り、わたしの顔を求め、邪悪な道から立ち返るなら。そうすれば、わたしは天から声を聞き、彼らの罪を赦し、彼らの土地を癒すだろう。

2. ローマ人への手紙 13:1-2 - すべての魂は高次の力に服従しましょう。神以外に力はないからです。その力は神によって定められています。したがって、力に抵抗する者は誰でも、神の定めに抵抗することになります。そして、抵抗する者は自らに天罰を受けるでしょう。

列王記下 13 章では、イスラエルの王としてのエホアハズとエホアシュの治世、預言者エリシャとの交流、そしてアラムとの進行中の紛争について説明しています。

第 1 段落: この章は、父エヒウの死後、イスラエルの王となるエホアハズの紹介から始まります。彼の統治下で、イスラエルは偶像崇拝を続け、アラムのハザエル王による抑圧に陥ります(列王下13:1-3)。

第 2 段落: 人々は苦しみに応じて神に助けを求めます。彼らの不従順にも関わらず、神は憐れみを示し、エホアハズの姿をした救出者を起こします。彼はアラムの抑圧からの解放を神に懇願します(列王下13:4-6)。

第 3 段落: 神はエホアハズの祈りを聞き、預言者エリシャを遣わしてメッセージを伝えます。エリシャは彼に、アラムに対する勝利の象徴として矢を放ち、完全な勝利のしるしとして矢を地面に打ち付けるように指示しました。しかし、エホアハズはわずか 3 回しか攻撃せず、アラムに対して限られた成功しか得られないことを示しています (列王下 13:14-19)。

第 4 段落：エリシャは病気になり、死に近づいています。エリシャが亡くなる前に、イスラエルのヨアシュ王が涙を流しながらエリシャを訪ね、父親としての敬意を表し、導きを求めました。それに応じて、エリシャはヨアシュにアラムを倒す方法について指示を与えますが、これはヨアシュが一時的な勝利を収めることはあっても、完全には滅ぼされないことを象徴しています(列王下13:14-19)。

第 5 段落: この物語は、ヨアシュとハザエルの軍隊の間のさまざまな軍事衝突を描写して終わります。その間、ヨアシュはアラムから都市を奪還することができましたが、最終的にはそれらを完全に打ち破ることはできませんでした。エリシャの死後、彼はサマリアに埋葬されますが、その直後にモアブ人の襲撃者がその地に侵入します(列王下13:22-25)。

要約すると、列王記下第 13 章は、イスラエルに対するエホアハズの統治、ハザエル王による抑圧、救出を求める叫び、予告された限定的な勝利を描いています。エリシャの導きを求めて、一時的な成功を収めました。要約すると、この章では、人間の不従順にもかかわらず神の憐れみ、偶像崇拝の結果、不完全な従順が完全な勝利ではなく部分的な勝利にどのようにつながるかなどのテーマを探求します。

列王下 13:1 ユダの王アハジヤの子ヨアシュの治世第３二十年に、イヒウの子エホアハズがサマリアでイスラエルを統治し始め、十七年間統治した。

エヒウの子エホアハズは、ユダの王ヨアシュの治世第23年にサマリアでイスラエルを統治し始め、17年間統治しました。

1. 神の主権 - 神がエホアハズの統治をどのように導いたか

2. リーダーシップにおける忠実さ - エホアハズの治世から学ぶ

1. イザヤ書 6:8 - 「そして、わたしはこう言う主の声を聞いた。『誰を遣わそうか、誰が私たちのために行くだろうか。そのときわたしは言った、ここにいる。わたしを遣わしてください。』

2. 詩篇 75:7 - しかし、裁きを執行し、一方を降ろし、他方を引き上げるのは神です。

2列王13:2 彼は主の目に悪とされることを行い、イスラエルに罪を犯させたネバトの子ヤラベアムの罪に従いました。彼はそこから離れなかった。

イヒウの子エホアハズは主の目に悪を行い、ヤラベアムの罪に従いました。

1. 他人の罪に従うことの危険性

2. 神への不従順の結果

1. ローマ人への手紙 6:16-17 - あなたは、自分を従順な奴隷として誰かに示すなら、死に至る罪の奴隷であるか、死に至る従順の奴隷であることを知らないのですか。正義？

2. 箴言 28:13 - 自分の罪を隠す者は繁栄しないが、告白してそれを捨てる者は憐れみを得るであろう。

2列王13:3 主の怒りはイスラエルに対して燃え上がり、イスラエルを生涯にわたってシリアの王ハザエルとハザエルの子ベンハダドの手に渡された。

主はイスラエルに対して怒りを抱き、彼らを生涯にわたってシリアのハザエル王とその息子ベンハダドの手に引き渡しました。

1. 罪に対する神の怒り - ローマ人への手紙 1:18-32

2. 神の主権 - 詩篇 103:19

クロス-

1. イザヤ書 10:5-6 - 「アッシリアは不幸だ、わたしの怒りの杖、彼らの手にある杖はわたしの怒りだ！神を持たない国民に対してわたしは彼を送り、わたしの怒りの民に対してわたしは命じる。略奪品を略奪し、それを街路の泥のように踏み潰すのだ。」

2. ローマ 9:22 - もし神が、ご自身の怒りを表し、ご自分の力を知らせたいと望んで、滅びに備えられた怒りの器を忍耐強く耐えられたとしたらどうでしょうか。

2列王13:4 エホアハズが主に懇願すると、主は彼に聞き入れられた。彼はシリアの王がイスラエルを抑圧しているのを見たからだ。

エホアハズは助けを求めて神に祈りました。そして神は彼の祈りを聞き、シリア王のもとでイスラエルの民が抑圧されているのをご覧になりました。

1. 祈りの力：困難な時に神に頼る方法

2. 神は私たちの葛藤を見ておられる：神の臨在で慰めを見つける方法

1. マタイ 7:7-8 求めなさい、そうすれば与えられます。探せば見つかるだろう。ノックしてください、そうすれば開かれます。だれでも求める者は受け、探す者は見つけ、門をたたく者には開かれるからである。

2. ヘブライ 4:16 それでは、私たちが憐れみを受け、必要なときに助ける恵みを見いだすことができるように、自信を持って恵みの御座に近づこうではありませんか。

列王下13:5 （そして主はイスラエルに救い主を与えられたので、イスラエルはシリア人の手から出て行き、イスラエルの人々は以前と同じように天幕に住んだ。

神はイスラエル人の祈りに応え、彼らをシリア人から救い出し、彼らが故郷に帰れるようにされました。

1. 私たちが神に忠実であり続けるとき、神は私たちの祈りに応え、敵から救い出してくださいます。

2. 私たちは神が約束を守り、必要なときに備えてくださると信頼できます。

1. 詩篇 34:17 (義人の叫び、主は聞き届け、彼らをあらゆる苦難から救い出される。)

2. イザヤ書 41:10 (恐れるな。わたしはあなたとともにいるから: 落胆しないでください。わたしはあなたの神だから: わたしはあなたを強めます。そうです、わたしはあなたを助けます。そうです、わたしは右手であなたを支えます。私の正義。）

列王下 13:6 それにもかかわらず、彼らはイスラエルに罪を犯させたヤラベアムの家の罪から離れず、その中を歩きました。そしてサマリアにも林が残っていました。）

預言者エリシャの警告にもかかわらず、イスラエルの民はヤラベアムの罪深い道に従い続けました。

1. 偶像崇拝と神への不従順の危険性

2. 神よりも罪を選んだ結果

1. エレミヤ 17:9 - 「心は何よりも欺瞞的で、ひどく邪悪です。誰がそれを知ることができますか。」

2. コリント人への第二の手紙 10:3-5 - 「私たちは肉において歩いていますが、肉の後で戦うことはありません。（私たちの戦争の武器は肉的なものではなく、神を通して強力な砦を打ち破るほど強力だからです。 ）想像力や、神の知識に対して高揚するあらゆる高尚なものを投げ捨て、キリストへの従順に対するあらゆる考えを捕らえる。」

列王下13:7 彼は民のうちから騎兵五十人、戦車十台、歩兵一万人だけをエホアハズに残した。シリアの王が彼らを滅ぼし、脱穀して塵のようにしたからである。

シリアの王がイスラエルの民を滅ぼした後、エホアハズには騎兵50名、戦車10台、歩兵1万名だけが残されました。

1. 神の忠実さは、私たちが最も弱いときでも表れます。

2. 私たちは無力だと感じるかもしれませんが、神は依然として支配しておられます。

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. イザヤ 40:29 - 神は弱い者に力を与え、力のない者に力を増し加えられます。

列王第二 13:8 さて、エホアハズの残りの行為、彼の行ったすべてのこと、そして彼の力は、イスラエルの王たちの年代記の書に書かれているのではないでしょうか。

この箇所はイスラエルの王エホアハズの行為を詳しく述べており、それらはイスラエル王の年代記の書に記録されていると述べています。

1. 神の忠実さ: 神は私たちの善行をどのように覚えているか

2. 私たちの行動の力: 私たちの行為が永遠にどのような影響を与えるか

1. ヘブライ 6:10 - あなたが今もそうしているように、神はあなたの働きや、聖徒たちに仕えて神の名のために示した愛を無視するほど不公平ではないからです。

2. マタイ 5:16 - 同じように、他の人たちの前であなたの光を輝かせてください。そうすれば、彼らはあなたの良い行いを見て、天におられるあなたの父に栄光を帰すことができます。

列王下 13:9 エホアハズは先祖たちと一緒に寝た。そして彼らは彼をサマリアに葬った。そして彼の息子ヨアシュが彼の代わりに王となった。

エホアハズが亡くなり、息子ヨアシュが王として即位しました。

1. 困難な状況下であっても、神の約束は忠実に果たされる (2 コリント 1:20)

2. 先祖を敬うことの大切さ（出エジプト記 20:12）

1. コリント人への第二の手紙 1:20 神の約束はすべて、神の中にイエスと認められるからです。だからこそ、私たちは神の栄光のために神にアーメンを唱えるのです。

2. 出エジプト記 20:12 あなたの父と母を敬え。そうすればあなたの神、主が与えられる土地であなたの日々が長く続くであろう。

列王下 13:10 ユダの王ヨアシュの治世第３７年に、エホアハズの子ヨアシュがサマリアでイスラエルを統治し始め、十六年間統治した。

エホアハズの子エホアシュは、ユダにおけるヨアシュの治世の第37年にサマリアでイスラエルの王となり、16年間統治しました。

1. リーダーシップにおけるレガシーの重要性

2. 正義の王の力

1. 箴言 11:14 - 導きのないところに民は倒れるが、助言者が豊富であれば安全である。

2. エレミヤ 22:15-16 - 杉で競うから自分が王だと思いますか?あなたの父親は飲み食いし、正義と正義を行ったではありませんか？それから彼とはうまくいきました。彼は貧しい人々や貧しい人々の原因を判断しました。それなら大丈夫でした。これは私を知るためではないでしょうか？主は宣言される。

2列王13:11 彼は主の目に悪を行った。彼は、イスラエルに罪を犯させたネバトの子ヤラベアムのすべての罪から離れたわけではなく、その中を歩みました。

イスラエルの王エホアシュは主の目に悪を行い、ヤラベアムの罪から目を背けませんでした。

1. 罪の足跡を辿る危険

2. 悔い改めと罪から離れる力

1. ローマ 6:12-14 - 罪が死ぬべきからだを支配し、その邪悪な欲望に従わないようにしてください。

2. ヨハネ第一 1:9 - 私たちが自分の罪を告白するなら、神は忠実で正しい方であり、私たちの罪を赦し、あらゆる不義から私たちを清めてくださいます。

列王下 13:12 ヨアシュの残りの行為、彼が行ったすべてのこと、そして彼がユダの王アマツヤと戦ったときの彼の力は、イスラエルの王の年代記の本に書かれているのではありませんか。

イスラエルの王ヨアシュはユダの王アマツヤと戦い、彼の偉業と成果はイスラエル王の年代記に記録されています。

1. 信仰の力：逆境に直面したヨアシュの勇気

2. 神の奇跡: アマツヤに対するヨアシュの勝利

1. ヘブライ人への手紙 11:32-33 - これ以上何を言うべきでしょうか?ギデオン、バラク、サムソン、エフタ、ダビデとサムエル、そして信仰によって王国を征服し、正義を執行し、約束を獲得し、ライオンの口を止めた預言者たちについては、時間が経っても語れないでしょう。

2. ヤコブ 2:14-17 - 兄弟姉妹の皆さん、信仰があると主張しても行いがなかったとしたら、それが何の役に立つでしょうか。そのような信仰が彼らを救うことができるでしょうか？兄弟または姉妹が衣服も毎日の食べ物も持たないと仮定してください。もしあなたがたの誰かが彼らに「安心して行きなさい」と言ったら、暖かく保ち、十分な食事を与えても、彼らの身体的ニーズについては何もしてくれません。それが何の役に立つでしょうか？同様に、信仰は、行動が伴わなければ、それ自体では死んでいます。

列王下 13:13 ヨアシュは先祖たちと一緒に寝た。ヤラベアムは王座に座り、ヨアシュはイスラエルの王たちとともにサマリアに埋葬された。

イスラエルの王ヨアシュは亡くなり、イスラエルの他の王たちとともにサマリアに埋葬され、ヤラベアムが王位に就きました。

1. 権力のある立場にいる間、神に忠実であり続けることの重要性。

2. 私たちの遺産は何ですか?私たちはどのように記憶されるでしょうか？

1. 詩篇 90:12 - ですから、知恵に心を注ぐことができるように、自分の日数を数えることを教えてください。

2. 伝道の書 7:1 - 良い名前は貴重な軟膏よりも優れています。そして、生まれた日よりも死ぬ日。

列王下 13:14 さて、エリシャは病気で倒れ、死亡しました。イスラエルの王ヨアシュは彼のところに降りてきて、彼の顔に涙を流して言った、「おお、わが父よ、私の父よ、イスラエルの戦車とその騎兵たちよ」。

イスラエルのヨアシュ王はエリシャを訪ねますが、エリシャは病気でその後すぐに亡くなります。ヨアシュはエリシャのために泣き、イスラエルの戦車と騎兵を失った悲しみを表します。

1. たとえ困難な時であっても、他人に思いやりを示すことの大切さ。

2. 病気や悲しみの時の祈りの力。

1. ヤコブ 5:13-15 - あなたたちの中に苦しんでいる人はいますか。彼に祈ってもらいましょう。陽気な人はいますか？彼に賛美を歌わせてください。あなたの中に病気の人はいますか？彼に教会の長老たちを呼び、彼らに彼のために祈り、主の名において油を注いでもらいましょう。そして信仰の祈りは病人を救い、主は彼をよみがえらせてくださいます。

2. コリント人への第二 1:3-4 - 私たちの主イエス・キリストの父なる神、憐れみの父であり、あらゆる慰めの神がほめたたえられますように。私たち自身が神によって慰められるという慰めを持って、どんな苦難の中にもいます。

2列王13:15 そこでエリシャは彼に言った、「弓と矢を持ってください。」そして彼は弓と矢を手に取りました。

エリシャは男に弓矢を取るように言い、男は従った。

1. 従順の力 – 神の指示に従うことがどのようにして大きな報いをもたらすのか

2. 矢の賜物 – 神はどのようにして、規模に関係なく、あらゆる戦いに備えることができるのか

1. ヘブライ 11:6 - また、信仰がなければ神を喜ばせることは不可能です。なぜなら、神のもとに来る人は誰でも、神が存在し、神が熱心に求める者たちに報いてくださることを信じなければならないからです。

2. イザヤ書 40:31 - しかし、主に望みを持つ者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を広げて飛び立ちます。彼らは走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。

2列王13:16 そこで彼はイスラエルの王に言った、「弓に手を置いてください。」そして彼はそれに手を置いた。そしてエリシャは王の手に手を置いた。

エリシャはイスラエルの王に弓に手を置くように指示し、エリシャは自分の手を王の手に置きました。

1. タッチの力: 私たちの精神的な生活における物理的な接触の重要性

2. 神の指示に従うことの重要性

1. エペソ 6:17 - そして、救いのかぶとと、神の言葉である御霊の剣を取りなさい。

2. マタイ 8:3 - するとイエスは手を伸ばして彼に触れて、こう言われた。清くありなさい。するとすぐに彼のハンセン病は治りました。

列王下13:17 そして彼は言った、「東の窓を開けてください。」そして彼はそれを開けました。それからエリシャは言いました、「撃て」。そして彼は撃った。そして彼は言った、「主の救出の矢、そしてシリアからの救出の矢だ。あなたはアフェクでシリア人を撃ち、彼らを焼き尽くすからである。」

エリシャはイスラエルの王に、主がシリアから救出されたしるしとして、東に向かって窓を開けて矢を射るよう指示しました。

1. 信仰の力: 神はどのようにして私たちを悩みから解放してくださるのか

2. 神の救いの約束: 困難の時に神が私たちと共にいてくださることを知る

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな。わたしはあなたとともにいるから、落胆しないでください。わたしはあなたの神だからです。わたしはあなたを強めます。そうです、わたしはあなたを助けます。そうです、わたしは右手であなたを支えます」私の正義について。」

2. ローマ人への手紙 8:31 - 「それでは、これらのことについて何と言えばよいでしょうか。神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか。」

列王下 13:18 そして彼は言った、「矢を受け取れ。」そして彼はそれらを受け取りました。そして彼はイスラエルの王に言った、「地面を打ちなさい」。そして彼は三度撃ったが、踏みとどまった。

預言者はイスラエルの王に、矢を射て地面を三度打ちつけるように言いました。

1. 従順の力: 神の導きに従うことの重要性を理解します。

2. 忍耐する方法を学ぶ：困難な瞬間にキリストを通して強さを発見します。

1. ヨハネ 14:15-17 - あなたが私を愛しているなら、私の命令を守ってください。そして私は御父にお願いします。そうすれば、御父はあなたを助け、真理の御霊が永遠にあなたと共にいてくれる別の擁護者を与えてくださるでしょう。世界は彼を受け入れることができません。なぜなら、世界は彼を見ないし、彼を知らないからです。しかし、あなたは彼を知っています、なぜなら彼はあなたとともに生きており、あなたの中にいるからです。

2. ピリピ 4:13 - 私に力を与えてくださる方を通して、私はこのすべてを行うことができます。

2列王13:19 すると、神の人は彼とともに怒り、こう言った、「あなたは五、六回打ったはずです。その時、あなたはシリアを焼きつくすまで撃ったはずだが、今度は三度までシリアを撃たなければならない。

神は私たちが何をするにも最善を尽くすことを期待しています。

1. 卓越性の追求 - 私たちの才能を最大限に活用する

2. 最善を尽くす - 神の御心を達成する

1. コロサイ 3:23-24 - 「何をするにも、人のためではなく主のために熱心に働きなさい。報酬として主から相続財産を受けられることを知ってください。あなたは主キリストに仕えているのです。」

2. 伝道の書 9:10 - 「あなたの手にやりたいことは何でも、力を尽くしてやりなさい。あなたが行こうとしているシェオルには、仕事も、考えも、知識も、知恵もないからです。」

列王下 13:20 エリシャが死んだので、彼らは彼を埋葬した。そして年の到来とともにモアブ人の一団がその地に侵入しました。

エリシャは死んで埋葬され、新年の初めにモアブ人がその地に侵入しました。

1. 死の力: エリシャの生涯と遺産

2. 変化の必然性: モアブ人の侵略からの教訓

1. 列王下 13:20 - そしてエリシャが亡くなり、彼らは彼を埋葬した。そして年の到来とともにモアブ人の一団がその地に侵入しました。

2. ヤコブ 4:14 - しかし、明日何が起こるかはわかりません。あなたの人生は何ですか？なぜなら、あなたは一瞬現れて、そして消える霧だからです。

2列王13:21 そして、彼らが人を埋葬しているとき、見よ、彼らは一団を偵察していたことが起こった。そして、その男をエリシャの墓に投げ込んだ。すると、男は落とされてエリシャの骨に触れると、生き返り、立ち上がった。

埋葬されていた男がエリシャの墓に投げ込まれ、エリシャの骨に触れると生き返って立ち上がった。

1. 神の奇跡的な力: 死者の復活に関する研究

2. 信仰の力: エリシャの奇跡の研究

1. ヨハネ 11:43-44 - イエスはラザロを死からよみがえらせる

2. ヘブライ 11:35-37 - 行動における信仰の例

列王下 13:22 しかし、シリアの王ハザエルは、エホアハズの時代ずっとイスラエルを抑圧した。

シリアの王ハザエルには、エホアハズの治世中にイスラエルの人々を抑圧してきた長い歴史がありました。

1. 神は、ご自身の意志を達成するために、最も抑圧的な指導者であっても利用することができます。

2. 私たちは苦しみの中でも神の計画を信頼することを学ばなければなりません。

1. イザヤ書 41:10- 恐れるな、わたしはあなたとともにいる。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. ローマ 8:28- そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてのことが益となるよう共に働くことを知っています。

2列王13:23 主はアブラハム、イサク、ヤコブとの契約のゆえに、彼らに慈悲深く、彼らを憐れみ、彼らを尊重し、彼らを滅ぼさず、御前から追い払おうともされなかった。まだ。

主はアブラハム、イサク、ヤコブとの契約のゆえにイスラエル人を憐れみ、彼らを滅ぼされませんでした。

1. 神の契約: 永遠の愛と守りの源

2. 恵みの契約: 神の民への祝福と保護

1. ローマ人への手紙 8:38-39: 死も命も、天使も支配者も、現在のものも将来も、力も、高さも深さも、その他すべての創造物には不可能であると私は確信しています。それは、私たちの主キリスト・イエスにおける神の愛から私たちを引き離すためです。

2. 詩篇 103:17-18: しかし、主の揺るぎない愛は、主を恐れる者たちに永遠から永遠に続き、主の義は子らの子たち、そして主の契約を守り、主の戒めを忘れずに行う者たちに与えられます。

列王下 13:24 こうしてシリアの王ハザエルは死んだ。そして彼の息子ベンハダドが彼の代わりに統治した。

シリア王ハザエルが亡くなり、息子のベンハダドが跡を継ぎました。

1. 忠実さ: 私たちが残した遺産

2. 神の主権: 過渡期においても

1. 箴言 13:22 - 善良な人は自分の子孫に相続財産を残しますが、罪人の富は義人のために蓄えられます。

2. ヨブ 1:21 - 主は与え、主は取り去られた。主の御名が祝福されますように。

列王下 13:25 エホアハズの子ヨアシュは、戦争によって父エホアハズの手から奪った都市を、ハザエルの子ベンハダドの手から再び奪った。ヨアシュは三度彼を倒し、イスラエルの都市を取り戻しました。

イスラエルのヨアシュ王はシリアのベンハダド王を三度破り、ベンハダドがヨアシュの父から奪ったイスラエルの都市を取り戻しました。

1. 戦争における神の忠実さ: ヨアシュ王の勝利から学ぶ。

2. 3 つの力: 神の力を数字で見る。

1. 詩篇 20:7 ある者は戦車を信頼し、ある者は馬を信頼しますが、私たちは私たちの神、主の御名を信頼します。

2. 歴代誌第二 20:15 この大軍のゆえに恐れたり落胆したりしてはなりません。なぜなら、戦いはあなたのものではなく、神のものだからです。

列王記下 14 章では、それぞれユダとイスラエルの王としてのアマジヤとヤラベアム 2 世の治世と、彼らの軍事作戦とその行動の結果について説明しています。

第 1 段落: この章は、アマジヤをユダの王として紹介することから始まります。彼は父親を暗殺した者たちを処刑することから治世を始めましたが、心から神に従ったわけではありません。彼は父親の死の復讐をしますが、神の律法に従って暗殺者の子供たちの命を救います(列王下14:1-6)。

第 2 段落: アマジヤはエドムとの戦争の準備をし、軍隊を編成します。しかし、彼はイスラエルから傭兵を雇って援助を求めます。預言者はイスラエルの助けに頼らないように警告しますが、アマジヤはその忠告を無視します(列王下14:7-10)。

第 3 段落: エドムに対する最初の勝利にもかかわらず、アマジヤは自信過剰になり、イスラエルの王エホアシュ (ヨアシュ) に戦いを挑みます。エホアシュは、アマツヤの高慢な態度のせいで勝利は得られないことを示すたとえ話で答えます(列王下14:11-14)。

第 4 段落: 二人の王はベテ・シェメシュで戦い、ユダはイスラエルに敗れます。エホアシュはアマジヤを捕らえ、エルサレムから宝物を略奪し、サマリアに戻ります（列王下14:15-16）。

第 5 段落:物語は、ヤラベアム 2 世のイスラエル統治に関する説明に続き、拡大に関するヨナの預言を通して神の約束に従って、以前の統治中に失われた国境をどのように回復したかを説明します (列王下 14:23-28)。

第 6 段落:この章は、両王の業績と死に関するさまざまな詳細を述べて終わります。アマジヤはエルサレムから逃亡した後に暗殺され、ヤラベアム 2 世は 41 年間にわたるイスラエルの繁栄した統治の後に亡くなりました (列王 22:19-20)。

要約すると、列王記下第 14 章は、アマジヤの欠陥のある統治、エホアシュの手による敗北、無視された警告、没落につながる高慢を描いています。ヤラベアム2世は国境を拡大し、両王は終焉を迎えます。要約すると、この章では、高慢な行動の結果、世俗的な同盟に頼ることの危険性、神への従順または不従順がリーダーシップの結果にどのような影響を与えるかなどのテーマを検討します。

列王下 14:1 イスラエルの王エホアハズの子ヨアシュの第二年に、ユダの王ヨアシュの子アマツヤが統治した。

ヨアシュの子アマツヤは、イスラエルの王ヨアシュの治世の二年目にユダの王として治世を始めました。

1. 世代間の祝福の力

2. 世代を超えた忠実さの重要性

1. 詩篇 103:17 - 「しかし、とこしえからとこしえまで、主の愛は主を畏れる者たちとともにあり、主の義はその子らの子らとともにある。」

2. 箴言 13:22 - 「善人は自分の子孫に相続財産を残すが、罪人の富は義人のために蓄えられる。」

列王下 14:2 彼は二十五歳で治世を始め、二十九年間エルサレムを治めました。彼の母親の名前はエルサレムのエホアダンでした。

アマジヤは25歳でエルサレムの王となり、29年間統治しました。彼の母親はエルサレム出身のエホアダンでした。

1. 敬虔な母の重要性 - 列王下 14:2

2. しっかりと統治するための呼びかけ - 列王下 14:2

1. 箴言 31:28 - 彼女の子供たちは立ち上がって、彼女を祝福者と呼びます。彼女の夫も彼女を称賛します。

2. テモテ第一 2:1-2 - そこで私は、まず第一に、すべての人々が平和で静かな生活を送れるよう、すべての王とすべての権力者のために請願、祈り、とりなし、そして感謝を捧げるよう強く求めます。神性と神聖さ。

2列王14:3 彼は主の目に正しいことを行ったが、父ダビデのようにはならず、すべてのことを父ヨアシュのように行った。

ヨアシュは父ダビデの足跡に従い、主の目に正しいことを行いました。

1. 主の目に正しいことを行う - 列王下 14:3

2. 先祖の足跡をたどる - 列王下 14:3

1. 詩篇 37:5 - 主に道を捧げなさい。彼も信頼してください。そして彼はそれを実現させるだろう。

2. 箴言 22:6 - 子供をその進むべき道に沿って訓練しなさい。そして彼が年をとっても、その道から離れることはありません。

列王下 14:4 しかし、高き所は取り去られなかった。民は依然として高き所でいけにえをささげ、香を焚いた。

ユダのアマツヤ王は治世で成功を収めましたが、高き礼拝所は撤去されず、人々はそこで犠牲を捧げ、香を焚き続けました。

1. アイドルを信じることの危険性

2. 障害に直面した忍耐の力

1. 詩篇 115:4-8 「彼らの偶像は銀と金で、人間の手で造られたものです。彼らは口がありますが、話せません。目はありますが、見えません。彼らは耳がありますが、聞こえません。鼻はありますが、彼らは匂いを感じません。手はありますが、感じません。足はありますが、歩きません。喉で音を立てません。彼らを作る者は彼らのようになり、彼らを信頼する人は皆同様です。

2. イザヤ書 58:12-14 そしてあなたの古代の遺跡は再建されるでしょう。あなたは多くの世代の基礎を築き上げるでしょう。あなたは裂け目を修復する者、住む街路を修復する者と呼ばれるだろう。もしあなたが安息日から、私の聖日に自分の楽しみをすることから足を戻し、安息日を喜び、主の聖なる日と呼ぶなら。名誉ある;自分の道を歩まず、自分の楽しみを求めず、むやみに話さず、それを守るなら、あなたは主を喜びとし、わたしはあなたを地の高みに乗せてあげる。主の口が語られたので、私はあなたの父ヤコブの遺産であなたを養います。

2列王14:5 そして、王国が彼の手中にあることが確認されるとすぐに、彼は父王を殺した家臣たちを殺した。

エホアシュは父の跡を継いで王になった後、父を殺した家臣たちを罰しました。

1. 神は究極の審判者であり、復讐は神のものです。

2. 私たちは謙虚であり、適切なルートを通じて正義を追求しなければなりません。

1. ローマ人への手紙 12:19 - 親愛なる友人たち、復讐をしないでください。神の怒りを受ける余地を残しておきなさい。こう書かれているからです。わたしは報います、と主は言われます。

2. 箴言 16:7 - 人の道が主に喜ばれるとき、神は敵さえも自分とともに平和に暮らせます。

Ⅱ列王14:6 しかし、人殺しの子らは殺さなかった。モーセの律法の書に書かれているとおり、主はこう命じられた、「父たちを子らのために殺してはいけない」子供たちは父親のために死刑にされる。しかし、人は皆、自分の罪のために死刑に処せられます。

アマジヤ王はエドムに勝利しましたが、モーセの律法に従って殺人者の子供たちを救出しました。

1. 神の憐れみ: 恵みと許しを経験する

2. 誇りと謙虚さ: 神を第一にする利点

1. ローマ 6:23 - 罪の代償は死ですが、神の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

2. マタイ 5:7 - 憐れみ深い人たちは幸いです、彼らは憐れみを受けるからです。

列王下 14:7 彼は塩の谷でエドムから一万人を殺し、戦争でセラを占領し、その名を今日までヨクテエルと呼んでいる。

ユダのアマツヤ王はエドムを戦いで破り、セラの町を占領し、ヨクテエルと改名しました。

1. 戦争時の神の力と保護。

2. 神と神の命令に従うことの重要性。

1. ローマ人への手紙 8:31 - それでは、これらのことについて何と言うでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？

2. 申命記 6:16-17 - マサであなたが主を試みたように、あなたの神、主を試みてはなりません。あなたはあなたの神、主の戒めと、主があなたに命じられたその証しと法令を熱心に守らなければならない。

2列王14:8 そこでアマジヤは、イスラエルの王イヒウの子エホアハズの子ヨアシュに使者を送って、「さあ、顔を見合わせようではないか」と言わせた。

ユダの王アマツヤはイスラエルの王エホアシュに使者を送り、会合して問題を話し合った。

1. 対面コミュニケーションの力: 直接会うことが目標達成にどのように役立つか。

2. 関係構築と外交の重要性: つながりを作り、対立を解決する方法。

1. マタイ 18:15-17 - 「もしあなたの兄弟があなたに対して罪を犯したなら、行ってその罪を彼に言いなさい。あなたと彼だけの間で。彼があなたの言うことを聞くなら、あなたはあなたの兄弟を獲得したことになります。しかし、もし彼が聞かないなら、あなたは取りなさい。」あなたの他に一人か二人、二人か三人の証人の証拠によってあらゆる容疑が立証されるようにしてください。もし彼が彼らの言うことを聞かないなら、それを教会に伝えてください。そして彼が教会の言うことさえも聞くことを拒否するなら、彼に聞かせてください。異邦人、徴税人としてあなたがたによろしく。」

2. ヤコブ 4:1-2 - 「何があなたがたの間で口論を引き起こし、何が争いを引き起こすのでしょうか。あなたがたの情欲があなたの中で争っているのではありませんか。あなたが望んでいるのに持っていないから、あなたは人を殺します。あなたは欲しがるのに手に入れることができません。」 、だから喧嘩したり喧嘩したりするんです。

2列王14:9 イスラエルの王ヨアシュはユダの王アマツヤに人を遣わして言った、「レバノンにあったアザミがレバノンにある杉のところに遣わして『あなたの娘を私の息子の妻に与えてください』と言ったところ、そこが通りかかった」レバノンにいた野獣がアザミを踏みしめた。

イスラエルのエホアシュ王は、ユダのアマツヤ王に、娘と息子の結婚を求めるメッセージを送ります。

1. 神の民間の一致の重要性。

2. 私たちの人生を調整する神の摂理。

1. 詩篇 133:1 - 「見よ、兄弟たちが一致団結して住むことは、なんと良いことであり、なんと楽しいことだろう。」

2. ローマ人への手紙 8:28 - 「そして、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。」

列王下14:10 あなたは確かにエドムを打ち、あなたの心はあなたを高めました。これを栄光にして、家に留まりなさい。なぜなら、あなたはなぜあなたの傷に干渉し、あなたが倒れる必要があるのですか、あなたとユダさえもあなたと一緒にいますか？

神はアマツヤに対し、王国を拡大しようとして外交問題に干渉しないように警告されました。

1. 持っているもので満足する - 箴言 30:7-9

2. 高慢は堕落する前に起こる - 箴言 16:18

1. 箴言 3:5-7

2. ヤコブ 4:13-17

列王下 14:11 しかしアマジヤは聞く耳を持たなかった。そこでイスラエルの王ヨアシュは上って行った。そこで彼とユダの王アマツヤは、ユダに属するベトシェメシュで顔を見合わせた。

イスラエルの王エホアシュはベトシェメシュの町でユダの王アマツヤと対峙しましたが、アマツヤは聞く耳を持ちませんでした。

1. 聞くことを学ぶ：アマジヤの例

2. 神の言葉に耳を傾ける: エホアシュの物語

1. 箴言 12:15 - 「愚か者の道は自分の目には正しいが、賢者は忠告を聞く。」

2. ヤコブ 1:19 - 「愛する兄弟たち、このことを知ってください。人はみな、聞くのを早くし、話すのを遅く、怒るのを遅くしなさい。」

列王下 14:12 そしてユダはイスラエルの前でさらにひどい目に遭った。そして彼らは全員、自分たちの天幕に逃げた。

ユダの民はイスラエルの民に敗れ、故郷への撤退を余儀なくされました。

1. 敗北に落胆せず、正しいことのために戦い続けます。

2. 神の御心は、私たちの敗北や挫折を通して明らかにされることがよくあります。

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. イザヤ書 40:31 - しかし、主に望みを持つ者は力を新たにします。彼らは鷲のように翼を広げて飛び立ちます。彼らは走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。

列王下 14:13 イスラエルの王ヨアシュは、アハズヤの子ヨアシュの子であるユダの王アマツヤをベテシェメシュに連れてエルサレムに来て、エフライムの門から隅の門までエルサレムの城壁を打ち破り、四百キュビト。

イスラエルのエホアシュ王はユダのアマツヤ王を捕らえ、エフライムの門から隅の門までエルサレムの城壁を破壊しました。

1. 戦争時における神の加護の重要性

2. 神の言葉を無視した場合の結果

1. 歴代誌 25:20 - 「アマジヤは神の人に言った。しかし、わたしがイスラエルの軍に与えた百タラントはどうすればよいのか。すると神の人は答えた、「主はお与えになることがおできになる」あなたはそれ以上のものです。」

2. 詩篇 46:1 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に今もいる助けです。」

2列王14:14 そこで彼は、主の宮と王の家の宝物にあったすべての金銀と器物と人質を携えて、サマリアに帰った。

ユダのアマツヤ王は主の神殿と王の宮殿の宝物を人質とともに捕らえ、サマリアに戻ります。

1. 信仰の力: アマジヤの主への信仰が戦いに勝つのにどのように役立ったか

2. 管理の重要性: アマジアは戦争の戦利品をどのように責任を持って処理したか

1. マタイ 6:19-21、「自分のために宝を地上に蓄えてはなりません。そこでは虫やさびが滅び、盗人が押し入って盗んでいきます。しかし、あなたがたは、虫やさびが滅ぼさない天に宝を蓄えなさい。」 「そして、泥棒が押し入って盗まない場所です。あなたの宝のあるところには、あなたの心もあるからです。」

2. ローマ人への手紙 12:1-2、「ですから、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを心に留めて、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることを強く勧めます。これがあなた方の真の正しい礼拝です。決してやめてください。」 「この世のパターンに従うが、心を一新することによって変えられる。そうすれば、神の御心が善い、喜ばしい、完全な御心であることを試し、承認することができるようになるだろう。」

列王下 14:15 さて、ヨアシュが行った残りの行為とその力、そしてユダの王アマツヤとどのように戦ったかは、イスラエルの王たちの年代記の書に書かれているではないか。

エホアシュはユダの王アマツヤと戦ったイスラエルの強力な王でした。彼の功績と戦いはイスラエルの王たちの年代記に記録されています。

1. エホアシュの力 - 一人の男の力と勇気が歴史の流れをどのように変えることができるか。

2. 歴史を記録することの重要性 - 偉人の行為を後世に残すことがなぜ重要なのか。

1. 列王下 14:15 - エホアシュの遺産が記録されている節。

2. ルカ 1:1-4 - 聖書が歴史上の重要な出来事をどのように後世にまで記録しているかを示す一例。

列王下14:16 エホアシュは先祖たちとともに眠り、イスラエルの王たちとともにサマリアに葬られた。その息子ヤラベアムが彼の代わりに王となった。

エホアシュは死んでサマリアに埋葬され、息子ヤラベアムが跡を継ぎました。

1. リーダーシップの変遷における神の主権

2. 先祖の足跡をたどる

1. 箴言 22:28 - 汝らの先祖が定めた古代のランドマークを撤去してはならない。

2. ローマ人への手紙 13:1 - すべての魂は高次の力に服従しましょう。神以外に力はないからです。その力は神によって定められています。

列王下 14:17 ユダの王ヨアシュの子アマツヤは、イスラエルの王エホアハズの子ヨアシュの死後十五年生きた。

ヨアシュの子でユダの王アマツヤは、イスラエルの王エホアシュの死後15年間生きました。

1. リーダーシップにおける長寿の重要性

2. レガシーの力

1. 詩篇 90:10 - 私たちの人生の年数は 70 年、あるいは力によっては 80 年です。しかし、彼らの寿命は労苦と困難にすぎません。彼らはすぐにいなくなり、私たちは飛び去ります。

2. 箴言 16:31 - 白髪は栄光の冠。それは義にかなった生活の中で得られます。

列王下 14:18 アマジヤの残りの行為は、ユダ王たちの年代記の中に書かれているのではありませんか。

アマジヤの他の行為はユダ王の年代記に記録されています。

1. 神は覚えておられる：信者とその行為を覚えている

2. 神の主権: ユダの王たちから学ぶ

1. 詩篇 115:3 - 「私たちの神は天におられ、御心のままに行われます。」

2. ローマ人への手紙 12:2 - 「この世に合わせてはなりません。むしろ、心を一新して自分を変えてください。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようにするためです。」

2列王14:19 さて、彼らはエルサレムで彼に対して陰謀を立てたので、彼はラキシュに逃げた。しかし彼らは彼をラキシュに送り、そこで彼を殺した。

エルサレムでアマツヤ王に対する陰謀が起こり、彼はラキシュに逃亡しましたが、そこで殺害されました。

1. 困難の時の神の主権 - 列王下 14:19

2. 高慢の危険 - 列王下 14:1-22

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主に望みを持つ者は力を新たにします。彼らは鷲のように翼を広げて飛び立ちます。彼らは走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。

2. 箴言 16:18 – 高慢は滅びに先立ち、高慢な精神は堕落に先立ちます。

2列王14:20 そして人々は彼を馬に乗せて連れて行き、エルサレムのダビデの町で先祖たちとともに埋葬した。

ユダの王アマツヤは戦いで亡くなり、エルサレムに連れ戻され、ダビデの町で先祖たちとともに埋葬されました。

1. 神はたとえ死に至っても、その約束に忠実です。

2. 平和で敬虔な死の重要性。

1. ローマ人への手紙 8:38-39 - 死も命も、天使も支配者も、現在のものも将来も、力も、高さも深さも、その他すべての被造物には不可能であると私は確信しています。それは、私たちの主キリスト・イエスにおける神の愛から私たちを引き離すためです。

2. 詩篇 116:15 - 主の目に尊いのは、聖徒たちの死です。

2列王14:21 そこでユダの民は皆、十六歳のアザリヤを捕らえ、父アマツヤに代わって彼を王とした。

アマジヤが亡くなり、ユダの人々は彼の16歳の息子アザリヤを代わりに王に据えました。

1. 両親とその遺産を尊重することの重要性。

2. 信仰の力と、私たちの年齢に関係なく、神が私たちを通してどのように働かれるか。

1. 箴言 22:6 - 「子をその進むべき道に沿って育てなさい。そうすれば彼は年老いても、その道から離れることはありません。」

2. ローマ人への手紙 13:1-2 - 「すべての魂は、より高い力に服従しなさい。神以外に力はないからです。その力は神によって定められたものです。ですから、その力に抵抗する者は、神の定めに抵抗するのです。」 」

列王下 14:22 彼はエラテを築き、それをユダに回復し、その後王は先祖たちとともに眠りました。

ユダのアマツヤ王はエラトを再建し、彼の死後、それをユダに返しました。

1. 私たちが残した遺産: 私たちの行動が私たちを超えてどのように生き残るか

2. 寛大な人生を送る

1. マタイ 6:20-21 「しかし、自分のために宝を天に積みなさい。そこは虫もさびも滅ぼさず、盗人が押し入って盗むこともない場所です。あなたの宝のあるところに、あなたの心もあるからです。」

2. 伝道の書 3:1 - 「天の下では、何事にも季節があり、あらゆる目的には時がある。」

列王下 14:23 ユダの王ヨアシュの子アマジヤの第十五年に、イスラエルの王ヨアシュの子ヤラベアムがサマリアで統治し始め、四十一年統治した。

ヤラベアムはアマジヤのユダ統治の第 15 年にイスラエルの王となり、41 年間統治しました。

1. 神は主権者であり、神の制御の外にあるものは何もありません。

2. 神の忠実さとタイミングを決して過小評価してはなりません。

1. 詩篇 103:19 - 主は天に御座を定め、その王国はすべてを支配します。

2. イザヤ書 46:10 - 初めから終わりを宣言し、古代からまだ行われていないことを宣言し、こう言います、「私の勧告は有効です、そして私は私の喜びをすべて行います。」

2列王14:24 彼は主の目に悪を行った。彼はイスラエルに罪を犯させたネバトの子ヤラベアムの罪をすべて免れなかった。

ユダのアマツヤ王は、イスラエルに罪を犯させたネバトの子ヤラベアムと同じ罪を犯しました。

1. 神は正義と正義の神です - 2コリント5:10

2. 神の憐れみは永遠に続く - 詩篇 136

1. 歴代誌第二 25:2 - アマジヤは主の目に正しいことを行いましたが、完全な心で行ったわけではありません。

2. エゼキエル 18:20 - 罪を犯した魂は死ぬ。

列王下 14:25 彼は、イスラエルの神、主がその僕アミタイの子ヨナの手によって語られた言葉に従って、ハマトの入り口から平原の海までイスラエルの海岸を回復した。ガトヘフェルの預言者。

この箇所は、イスラエルの神である主が、その僕である預言者ヨナの言葉に従ってイスラエルの海岸をどのように回復したかを説明しています。

1. 神は忠実です: 神がどのように約束を守るかに関する研究

2. 預言の力: 神の声はどのように聞こえるのか

1. エレミヤ 33:22 - 天の軍勢が数えられないように、海の砂も測れないように、わたしはわたしのしもべダビデの子孫と、わたしに仕えるレビ人の子孫を増やします。

2. イザヤ書 55:11 - 私の口から出る私の言葉は、そのようになります。それは私に無駄に返されることはなく、私の望むことを達成し、私が送ったもので繁栄するでしょう。

2列王14:26 主はイスラエルの苦難をご覧になり、それが非常に痛ましいものであった。黙っている者も、残された者も、イスラエルを助ける者もいなかったからである。

主は、イスラエルが困ったときに助けてくれる人がいなかったため、イスラエルの計り知れない苦しみをご覧になりました。

1. 主は私たちの苦しみを見ておられる ― 最も困難な時でも神はどのようにして私たちに寄り添ってくださるのか

2. 神はすべての人の助け手です - 必要なときに神はどのように私たちを助けてくださるのでしょうか

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 詩篇 34:18 - 「主は心の打ち砕かれた者の近くにいて、心の打ちひしがれた者を救ってくださいます。」

2列王14:27 主はイスラエルの名を天の下から消し去るとは言われず、ヨアシュの子ヤラベアムの手によってイスラエルを救われた。

主はイスラエルの名を地から消さないと約束され、ヨアシュの子ヤラベアムを通してイスラエルを救い出してその約束を守られました。

1. 神の約束は常に守られます - 2コリント1:20

2. 主の変わらぬ愛を信頼する - 哀歌 3:22-23

1. エレミヤ 31:35-37 - 決してイスラエルを離れたり見捨てたりしないという神の約束。

2. ローマ人への手紙 8:28 - 神を愛する人々の利益のために、神はすべてのことを協力して行われます。

列王下 14:28 さて、ヤラベアムの残りの行為、彼の行ったすべてのこと、彼の力、彼がどのように戦い、どのようにしてダマスコとユダに属していたハマトをイスラエルのために回復したかは、次の文書に書かれていない。イスラエルの王たちの年代記の本ですか？

1:神の力と力は計り知れない。

2: 困難な闘いの瞬間に直面したとき、私たちは主の勝利を思い出すべきです。

1: イザヤ書 40:28-31 - あなたは知らなかったのですか？聞いたことはありませんか？主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は気を失ったり、疲れたりすることはありません。彼の理解は探ることができない。彼は気弱な者に力を与え、力のない者に力を与えます。

2: 詩篇 18:32-36 - 私に力を与え、私の道を完璧にしてくださるのは神です。彼は私の足を鹿の足のようにします。彼は私が高みに立つことを可能にしてくれます。彼は戦いのために私の手を訓練します。私の腕は青銅の弓を曲げることができます。あなたは私に勝利の盾を与え、あなたの右手は私を支えます。あなたは私を偉大にするために身をかがめます。

列王下 14:29 ヤラベアムは先祖たち、さらにはイスラエルの王たちとともに寝た。その息子ザカリアが彼の代わりに王となった。

イスラエルの王ヤラベアムが亡くなり、その息子ザカリアが王として即位しました。

1. 継承系統における神の主権 - 箴言 21:1

2. リーダーシップにおける従順の価値 - サムエル第一 12:14

1. 歴代第一 22:9-10 - 強く、勇気を持って、仕事をしなさい。恐れたり落胆したりしないでください。主なる神、私の神があなたとともにおられます。主は、主の神殿の奉仕のためのすべての働きが終わるまで、あなたを見捨てたり、見捨てたりすることはありません。

2. 申命記 17:14-20 - あなたがあなたの神、主があなたに与えられる土地に来て、それを所有し、そこに住み、そして言うとき、「すべての国々と同じように、私は私の上に王を立てます」私の周りに、あなたの神、主が選ばれる王をあなたの上に据えてもよいのです。あなたの神、主が選ばれる人を必ずあなたの王として立てなさい。あなたは兄弟の中から一人をあなたの王として立てなければなりません。あなたの兄弟ではない外国人をあなたの上に置くことはできません。ただ、自分のために多くの馬を手に入れたり、多くの馬を手に入れるために民をエジプトに帰させたりしてはなりません。なぜなら、主はあなたに、「あなたは二度とあの道に戻ってはならない」と言われたからです。また、心が離れてしまわないように、自分のために多くの妻を獲得してはならないし、過剰な銀や金を自分のために獲得してはならない。

列王記下 15 章には、ユダとイスラエルの両方のさまざまな王の治世の記録が記載されており、彼らの行動、統治期間、および彼らが直面した結果に焦点が当てられています。

第 1 段落: この章は、ユダの王としてアザリヤ (ウジヤ) を紹介することから始まります。彼は父アマジヤの跡を継ぎ、52年間統治します。アザリヤは主の目に正しいことを行いますが、人々が犠牲を捧げ続ける高き場所を取り除くことができませんでした（列王下15:1-4）。

第 2 段落: その後、物語はイスラエルを統治した一連の王の話に移ります。ゼカリヤは父ヤラベアム２世の跡を継いで王となりますが、その統治期間はわずか半年でシャルムによって暗殺されます（列王下１５：８－１２）。

第 3 段落: メナヘムが彼に対して共謀し、王の座を引き継いだため、シャルムの治世は短命です。メナヘムは10年間統治しますが、歴代の王によって確立された罪深い慣行を継続し、アッシリアの侵略を通じてイスラエルに対する神の裁きにつながりました(列王下15:13-22)。

第 4 段落: アッシリアの王ティグラト・ピレセル 3 世は、ペカヒヤの統治下にイスラエルを攻撃します。ペカヒアはペカによって暗殺され、ペカが王になります。ペカ王は 20 年間統治し、同様に神の怒りを引き起こす罪深い統治を行いました (列王下 15:23-31)。

第 5 段落: この物語では、アザリヤの死後、ユダに対するヨタムの正義の統治について簡単に言及し、都市の強化やアンモン人に対する勝利などの彼の功績を強調していますが、偶像崇拝が人々の間で根強く残っていることにも言及しています (列王下 15:32-38)。

要約すると、列王記第 15 章では、アザリヤの長期統治、高き地位の撤去の失敗、イスラエルの継承、暗殺と侵略が描かれています。ヨタムの正義の統治ですが、偶像崇拝は依然として残っています。要約すると、この章では、神に完全に従わなかった場合の結果、罪と裁きの周期的な性質、そして正義の支配者でさえ自分たちの王国から偶像崇拝の慣行を根絶するのにどのように苦労しているかなどのテーマを探求します。

列王下 15:1 イスラエルの王ヤラベアムの治世二十七年に、ユダの王アマツヤの子アザリヤが統治を始めた。

アザリヤは、ヤラベアムがイスラエルの王として治世していた第27年に、ユダの王として治世を始めました。

1. 神のタイミングは完璧です: ユダの王としてのアザリヤの統治の物語。

2. リーダーシップにおける従順：ユダ王としてのアザリアの治世に関する研究。

1. 列王下 15:1

2. 詩篇 33:11 - 主の勧告は永遠に続き、その心の計画は世々に伝わる。

列王下 15:2 彼が統治し始めたのは 16 歳で、エルサレムで 250 年間統治した。彼の母親の名前はエルサレムのエコリアでした。

ウジヤとしても知られるアザリヤは、16歳でエルサレムの王として統治し始め、52年間統治しました。彼の母親はエルサレムのエコリアでした。

1. 若者の力: ティーンエイジャーが世界にどのような影響を与えることができるか

2. 祖先の足跡をたどる: 先祖の経験が私たちをどのように形作ったか

1. 詩篇 78:72 - そこで彼は、心の誠実さに従って彼らに食事を与えた。そして彼の手さばきによって彼らを導いた。

2. 箴言 22:6 - 子供をその進むべき道に沿って訓練しなさい。そして彼が年をとっても、その道から離れることはありません。

2列王15:3 彼は父アマジヤがしたように、主の目に正しいことをすべて行った。

アザリヤは父アマツヤと同じように、主の目に正しいことを行いました。

1. 忠実さ: 正義の足跡をたどる

2. 正しく生きる: 先祖たちの遺産

1. 箴言 22:6 - 子供をその進むべき道に沿って訓練しなさい。そして彼が年老いても、その道から離れることはありません。

2. テモテ第二 1:5 - 私があなたの中にある偽りのない信仰を思い起こすように呼びかけるとき、それは最初にあなたの祖母ロイスとあなたの母ユニケに宿っていました。そして私はあなたにもそう確信しています。

列王下 15:4 高き所は取り除かれなかったのを除いて、民は依然として高き所でいけにえをささげ、香を焚いた。

アザリヤ王の改革にもかかわらず、イスラエルの民は依然として高き所で犠牲を捧げ、香を焚き続けました。

1. 困難な時に神の忠実さを思い出す

2. 偶像崇拝の危険性

1. 出エジプト記 20:4-5 「あなたは、自分のために、上の天にあるもの、下の地にあるもの、あるいは地下の水にあるものに似た像、またはそれに似たものを作ってはならない。彼らにひれ伏したり仕えたりしてはなりません。あなたの神、主であるわたしは嫉妬深い神だからです。

2. 歴代誌第二 15:2 あなたがたが共にいる限り、主はあなたがたと共におられる。そして、あなたがたが彼を捜せば、彼はあなたから見つかるでしょう。しかし、もしあなたが彼を見捨てるなら、彼もあなたを見捨てるでしょう。

2列王15:5 そこで主が王を打たれたので、王は死ぬまでらい病となり、いくつかの家に住んだ。王の子ヨタムは家を統括し、その地の民を裁いていた。

主はイスラエルの王を打たれ、彼は生涯ハンセン病患者になりました。その後、王の息子ヨタムがイスラエルの民を統治する責任を負うことになりました。

1. 神は私たちの状況を支配しており、それを利用して神のご意志を実現させます。

2. 試練の真っ只中にあっても、神は私たちが生きて神に仕え続ける方法を備えてくださいます。

1. 箴言 19:21 - 人の心の中には多くの計画がありますが、最後に残るのは主の目的です。

2. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。

列王下 15:6 アザリヤの残りの行為と彼の行ったすべてのことは、ユダ王たちの年代記の本に書かれているのではありませんか。

アザリヤはユダの王であり、彼の行為と業績はユダ王年代記に記録されています。

1. 神は忠実に私たちの正しい行いを記録してくださいます

2. 私たちの正義の行為が永続する遺産

1. 詩篇 112:3-6 - 富と富は彼らの家にあり、彼らの義は永遠に続きます。彼らは正しい人のための光として暗闇の中で立ち上がります。彼らは慈悲深く、慈悲深く、そして正義です。寛大に取引し、貸してくれる人は良いことです。自分の業務を正義をもって遂行する人。義人は決して動かされないからである。彼は永遠に記憶されるだろう。

2. 伝道の書 12:13-14 - 問題の終わり。すべてが聞かれました。神を畏れ、その戒めを守りなさい。これが人間の全義務だからです。なぜなら、神は善であれ悪であれ、あらゆる秘密の事柄について、あらゆる行為を裁かれるからである。

列王下 15:7 そこでアザリヤは先祖たちと一緒に寝た。そして彼らは彼を先祖たちとともにダビデの町に葬った。そして彼の息子ヨタムが彼の代わりに王となった。

ユダの王アザリヤが亡くなり、ダビデの町に埋葬され、その息子ヨタムが代わりに統治しました。

1. リーダーシップの変遷を受け入れる

2. レガシーの力

1. 歴代誌第一 22:10 - 「強く勇敢になって、仕事をしなさい。恐れたり落胆したりしないでください。私の神、主なる神があなたとともにおられます。」

2. 箴言 17:6 - 「孫は老人の冠、子らの栄光は父親である。」

列王下 15:8 ユダの王アザリヤの治世三十八年に、ヤラベアムの子ザカリヤは六か月間サマリアでイスラエルを統治しました。

ユダのアザリヤ王の治世の第38年に、ヤラベアムの子ザカリヤが6か月間サマリアでイスラエルの王となりました。

1. 神の主権: 私たちの人生に対する神の計画を理解する

2. 従順な人生を送る：自分の意志よりも神の意志に従う

1. イザヤ書 46:10-11 「わたしは、初めから、昔から、これから起こることを、終わりを知らせます。わたしは言います。わたしの目的は果たされ、わたしの望むことはすべて行います。東からわたしは呼びます」猛禽、遠い国から来た、私の目的を達成する男、私が言ったこと、それが私がもたらすこと、私が計画したこと、それが私が行うこと。

2. 箴言 16:9 「人は心の中で自分の進路を計画するが、主はその歩みを確立される。」

2列王15:9 彼は先祖たちがしたように、主の目に悪となることを行い、イスラエルに罪を犯させたネバトの子ヤラベアムの罪を離れなかった。

アマツヤの子アザリヤはヤラベアムの罪に従い、主の目に悪を行いました。

1. 他人の罪に従うことの危険性

2. 主の道を歩まない場合の結果を理解する

1. ローマ人への手紙 12:2 「そして、この世に適応するのではなく、心を新たにして自分を変えなさい。それは、神の善い、受け入れられる、完全な御心が何であるかを証明するためです。」

2. 詩篇 119:105 「あなたの御言葉は私の足のともしび、私の道の光です。」

2列王15:10 ヤベシュの子シャルムは彼に対して共謀し、民の前で彼を撃ち殺し、彼に代わって王となった。

ヤベシュの息子シャルムはメナヘム王に対して共謀し、民の前で彼を殺害し、王に代わった。

1. 堕落した心の危険 - 権力の追求がどのように破壊につながるか。

2. 正義のリーダーの必要性 - 正義のリーダーを持つことの重要性。

1. ローマ人への手紙 3:23 - すべての人は罪を犯しており、神の栄光を受けられないからです。

2. マタイ 7:16-20 - あなたはその実によって彼らを知るでしょう。人はいばらの茂みからブドウを集めますか、それともアザミからイチジクを集めますか？

列王下 15:11 ザカリヤの残りの行為は、イスラエルの王たちの年代記の中に記されています。

ザカリヤの行為はイスラエルの王たちの年代記に記されています。

1. 神に忠実に従順な人生を送る方法

2. 私たちの生活と経験を記録し保存することの重要性

1. 歴代誌第二 7:14 - 「わたしの名で呼ばれるわたしの民が、へりくだって祈り、わたしの顔を求め、その邪悪な道から立ち返るなら、わたしは天からその声を聞き、彼らの罪と罪を赦します」彼らの土地を癒すでしょう。」

2. コリント第一 11:1 「わたしがキリストに倣う者であるように、あなたもわたしに倣う者となりなさい。」

列王下 15:12 これは主がイヒウに語られた言葉である、「あなたの子らは四代目までイスラエルの王座に就くであろう」。そしてそれは実現しました。

主の言葉は、イヒウの子孫が第四世代までイスラエルの王座に座すると約束しており、それは実現しました。

1. 神の約束は確実であり、必ず実現します。

2. 神の言葉は信頼でき、信頼できます。

1. ローマ 4:17-21 - 子孫に関する神の約束に対するアブラハムの信仰。

2. イザヤ書 55:11 - 神の言葉は無効にはなりません。

列王下 15:13 ユダの王ウジヤの治世第九三十年に、ヤベシュの子シャルムが統治し始めた。そして彼はサマリアで丸一ヶ月統治した。

ヤベシュの子シャルムは、ウジヤがユダを統治していた第３９年にサマリアの王に任命され、１か月間統治しました。

1. 神のタイミングは完璧です: シャルムとウジヤの物語

2. 王の任命における神の摂理

1. イザヤ書 55:8-9 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

2. 歴代誌第二 26:1-4 そこでユダの民は皆、十六歳のウジヤを連れて父アマツヤの部屋で王とした。彼はエロトを建て、それをユダに復元し、その後王は先祖たちと一緒に眠りました。ウジヤが統治を始めたのは16歳で、エルサレムで50年と2年間統治しました。彼の母親の名前もエルサレムのエコリヤでした。そして彼は父アマツヤが行ったように、主の目に正しいことをすべて行った。

2列王15:14 というのは、ガディの子メナヘムがティルツァから上ってサマリアに来て、サマリアでヤベシュの子シャルムを撃ち殺して、彼に代わって王となったからである。

ガディの息子メナヘムは、サマリアでヤベシュの息子シャルムを殺害し、代わりに統治を引き継ぎました。

1. 抑制されない野心の危険 - 列王下 15:14

2. 神は万物の主権者である - 列王下 15:14

1. 箴言 16:18 - 高慢は滅びに先立ち、高慢な精神は堕落に先立ちます。

2. ヤコブ 4:6 - しかし、神はさらに多くの恵みを与えてくださいます。したがって、神は高ぶる者に反対するが、へりくだる者には恵みを与える、と書かれています。

列王下 15:15 シャルムの残りの行為と彼が行った陰謀は、イスラエルの王たちの年代記の書に記されている。

イスラエルの王シャルムは列王下 15:15 に記されており、彼の行動はイスラエル王の年代記に記されています。

1. シャラム王の遺産

2. 神の律法に従うことの重要性

1. 歴代誌第二 25:4 - さらにイエスは彼らに言った、「わたしの家の戸から出るものはすべて主に仕えるであろう。」

2. 申命記 6:17 - あなたたちは、あなたの神、主の戒め、その証し、そして主があなたに命じられた法令を熱心に守らなければなりません。

2列王15:16 それからメナヘムはティフサとその中にいたすべての人々、およびティルツァからの海岸を撃った。彼らが彼に向かって開かなかったので、彼はそれを撃った。そしてその中にいた子連れの女性全員を彼は引き裂いた。

メナヘムはティフサ市とその周辺地域が門を開けることを拒否したため、攻撃しました。さらに市内の妊婦も全員殺害した。

1. 悔い改めない罪の結果

2. 許しの力

1. エゼキエル 18:20-21 - 罪を犯した魂は死ぬ。子は父の咎を負わず、父も子の咎を負わない。義人の正義は彼の上にあり、悪人の悪は彼の上にある。

2. 箴言 14:34 - 義は国を高めますが、罪はいかなる民にとっても非難です。

列王下 15:17 ユダの王アザリヤの第九三十年に、ガディの子メナヘムがイスラエルを統治し始め、サマリアで十年間統治した。

ガディの子メナヘムは、アザリヤがユダを統治していた第39年にイスラエルを統治し始め、サマリアで10年間統治しました。

1. 神の忠実さ: 指導者を選ぶ神の主権

2. 転換期における希望の力

1. ローマ 13:1-2: 「すべての人を統治する権威に服従させなさい。神以外に権威はなく、存在する権威は神によって定められたものだからです。」

2. ダニエル 2:21: 「神は時と季節を変え、王を排除し、王を立て、賢い者には知恵を、理解ある者には知識を与えます。」

2列王15:18 彼は主の目に悪とされることを行い、イスラエルに罪を犯させたネバトの子ヤラベアムの罪を生涯忘れなかった。

ユダのアザリヤ王は、ネバトの子ヤラベアムの罪に従い、生涯を通じて罪から目を背けませんでした。

1. 偶像崇拝の危険: アザリア王の物語

2. 罪の誘惑: それらを克服する方法

1. ローマ 6:12-14 - したがって、罪があなたの死ぬべき肉体を支配して、その邪悪な欲望に従わないようにしてください。自分の一部を悪の道具として罪に捧げるのではなく、死から命に戻された者として自分自身を神に捧げてください。そして自分のすべての部分を義の道具として神に捧げなさい。

14 なぜなら、あなたは律法の下にではなく、恵みの下にあるからです。罪はあなたの主人ではありません。

2. コリント人への第二 10:3-5 - 私たちはこの世に住んでいますが、世のように戦争をしているわけではありません。私たちが戦う武器は世界の武器ではありません。それどころか、彼らは要塞を破壊する神の力を持っています。私たちは神の知識に反する議論やあらゆる見せかけを打ち砕き、あらゆる考えを捕らえてキリストに従順にさせます。

2列王15:19 アッシリアの王プルがこの地に攻めてきたので、メナヘムはプルに銀一千タラントを与え、王国を手中に収めるためにプルに与えた。

メナヘムはアッシリアの王プルに、彼の王国を維持するための支援と援助と引き換えに銀1000タラントを支払いました。

1. 神が主権者であり、私たちに責任がある: メナヘムとプルの例

2. 神の意志に従うことの重要性: メナヘムとプルからの教訓

1. イザヤ書 40:21-23 - 「知らないのですか? 聞いていませんか? 初めから言われていたのではありませんか? 地が創られたときから理解していませんか? 彼は地球の円の上に王座に座っています。 」

2. 箴言 22:7 - 「富む者は貧しい者を支配し、借りる者は貸す者の奴隷となる。」

2列王15:20 そこでメナヘムは、イスラエルのお金、さらにはすべての有力な富豪からも、一人当たり銀五十シェケルを徴収して、アッシリアの王に与えた。そこでアッシリアの王は引き返し、その地には留まりませんでした。

メナヘムはアッシリアの王に支払うために裕福なイスラエル人に銀50シェケルの税を要求し、アッシリアはその後国を去った。

1. 寛大さの力: 貢献がどのように変化をもたらすのか

2. 満足の重要性: なぜ貪欲が破壊につながるのか

1. コリント人への第二の手紙 8:9 - あなたは、私たちの主イエス・キリストの恵みを知っているからです。彼は富んでいましたが、あなたがたのために貧しくなり、その貧しさによってあなたが富むようになられたのです。

2. ルカ 12:15 - そしてイエスは彼らに言った、「気をつけて、すべてのむさぼりに気をつけなさい。人の命は豊かな財産で決まるわけではないからです。」

列王下 15:21 メナヘムの残りの行為と彼が行ったすべてのことは、イスラエルの王たちの年代記の本に書かれているのではないでしょうか。

メナヘムの行動はイスラエル王の年代記に記録されています。

1. 従順の力 – 神の命令に従うことで、私たちはどのようにしてより高いレベルの義に到達できるのか。

2. 最後まで忠実 - どのような困難に直面しても、信仰を堅持し続けることの重要性。

1. 歴代誌第二 15:7 - 「強くあれ、諦めないでください。あなたの働きは報われるからです。」

2. ピリピ 4:13 - 「私を強めてくださるキリストによって、私は何でもできるのです。」

列王下 15:22 メナヘムは先祖たちと一緒に寝た。その息子ペカヒヤが彼の代わりに統治した。

メナヘムが亡くなり、息子のペカヒヤが新しい王になりました。

1. 人生のはかなさ: 人生を最大限に生きる方法

2. 遺産の重要性：神の祝福をどのように伝えるか

1. 詩篇 90:12 - ですから、知恵に心を注ぐことができるように、自分の日数を数えることを教えてください。

2. テサロニケ人への第一の手紙 4:13-14 - しかし、兄弟たち、私はあなたがたに、眠っている人たちのことについて無知であってほしいとは思いません。希望を持たない他の人々と同じように、あなたがたも悲しまないでください。なぜなら、もし私たちがイエスが死んで復活したと信じるなら、イエスのうちに眠っている人々も神はイエスとともに連れて来てくださるからです。

列王下 15:23 ユダの王アザリヤの第五十年に、メナヘムの子ペカヒヤはサマリアでイスラエルを統治し始め、二年間統治した。

ペカヒヤは、アザリヤがユダを統治していた50年目に、サマリアでイスラエルを統治し始めました。彼は2年間統治した。

1. 神の統治の中で生きる: 神の支配者への従順をどのように示すか

2. リーダーシップにおける忠実さ: ペカヒアの例

1. ローマ 13:1-7 - 統治当局に服従する

2. サムエル第一 8:5-9 - 神に代わって王が自分たちを統治することを望む

2列王15:24 彼は主の目に悪を行った。彼はイスラエルに罪を犯させたネバトの子ヤラベアムの罪を離れなかった。

イスラエルのメナヘム王は主の目に悪を行い、ヤラベアムの罪を悔い改めませんでした。

1. 神はすべてを見ておられる: 神の目に正しく生きることの重要性

2. 悔い改めの力: 罪から離れる

1. コリント人への第二の手紙 5:10-11 - 善であれ悪であれ、各人がその体で行ったことにふさわしいものを受け取るために、私たちは皆、キリストの裁きの座の前に出なければなりません。

2. エゼキエル 18:30-32 - それゆえ、イスラエルの家よ、わたしはあなたを裁く、すべての人はその道に従って、と主なる神は宣言される。不法行為があなたの破滅にならないように、悔い改めてあなたの罪をすべて捨てなさい。あなたが犯したすべての罪をあなたから捨て、新しい心と新しい霊を作りなさい。イスラエルの家よ、なぜあなたは死ぬのですか？

2列王15:25 ところが、レマリアの子、その隊長ペカは、アルゴブ、アリエ、およびギレアド人五十人とともに、サマリアの王宮の宮殿でレマリアの子を謀略し、彼を打ち殺した。彼は彼を殺し、彼の部屋に君臨した。

ペカヒヤ王の隊長ペカはペカヒヤ王に対して共謀し、アルゴブとアリエ、そしてギレアド人50人の助けを借りてサマリアの王の家の宮殿でペカヒヤ王を殺害しました。

1. 神の正義はどんな状況にも勝ちます。

2. 罪はすぐに破滅につながる可能性があります。

1. ローマ人への手紙 12:19 愛する人よ、決して自分で復讐してはなりません。神の怒りに任せなさい。「復讐はわたしのすること、わたしが報復する」と主は言われるからです。

2. 箴言 16:18 高慢は滅びに先立ち、高慢な精神は堕落に先立つ。

列王下 15:26 ペカヒヤの残りの行為と彼の行ったすべてのことは、イスラエルの王たちの年代記の書に記されている。

1: 時間を賢く使いましょう。

2: 神はすべてを支配しておられます。

1: 伝道者の書 3:1-2 「天の下では、何事にも季節があり、また、天の下でのあらゆる目的には時がある。生まれるのに時があり、死ぬのに時があり、植えるのに時があり、摘み取るのに時がある」植えられたもの」

2: 箴言 16:9 「人の心は自分の道を思いつくが、主はその歩みを導かれる。」

列王下 15:27 ユダの王アザリヤの第二五十年に、レマリアの子ペカがサマリアでイスラエルを統治し始め、二十年間統治した。

アザリヤはユダの王として52年間統治し、その間にレマリアの子ペカがサマリアで20年間イスラエルを統治し始めました。

最高

1. 神のタイミングと私たちの人生の計画を信頼してください。

2. たとえ私たちにとって意味が分からないとしても、神に従いなさい。

最高

1. イザヤ書 55:8-9 「私の思いはあなたの思いではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われます。天が地より高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の思いは地よりも高いからです」あなたの考え。"

2. 伝道の書 3:1-8 「天の下にあるすべての事柄には、季節があり、時がある。生まれるのに時があり、死ぬのに時があり、植えるのに時があり、あるものを摘み取るのに時がある」植えられるのに時があり、殺すのに時があり、癒されるのに時があり、壊れるのに時があり、立ち上がるのに時があり、泣くのに時があり、笑うのに時があり、嘆くのに時があり、踊るのに時があり、石を捨てるのに時があり、石を集めるのに時があり、抱き合うのに時があり、抱き合うのを控えるのに時がある。...」

2列王15:28 彼は主の目に悪を行った。彼はイスラエルに罪を犯させたネバトの子ヤラベアムの罪を離れなかった。

ユダのアザリヤ王は邪悪な行いをし、イスラエルに罪を犯させたヤラベアムの罪から目を背けませんでした。

1. 不従順の代償: アザリア王の間違いから学ぶ

2. 神の指示が無視された場合: 罪の結果

1. ローマ 6:23 - 罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

2. エペソ 4:20-24 - しかし、それはあなたがキリストを学んだ方法ではありません。真理がイエスのうちにあるように、あなたもイエスについて聞き、イエスのうちに教えられたと仮定して、以前の生き方に属し、欺瞞的な欲望によって堕落した古い自分を脱ぎ捨て、次の精神で新たになるようにとのことです。そして、真の義と聖さにおいて神の似姿に倣って創造された新しい自己を身に着けるのです。

列王下15:29 イスラエルの王ペカの時代に、アッシリアの王ティグラトピレセルが来て、イジョン、アベルベテマアハ、ヤノア、ケデシュ、ハツォル、ギレアデ、ガリラヤ、ナフタリの全地を占領し、彼らを運んだ。アッシリアに捕虜となった。

アッシリアの王ティグラトピレセルはナフタリの地に侵入して占領し、その都市と人々を捕らえてアッシリアに連行しました。

1. 苦しみの時の神の主権

2. 人間の傲慢さの無益さ

1. イザヤ書 10:5-7

2. マタイ 10:28-31

2列王15:30 エラの子ホシェアは、レマリアの子ペカハに対して陰謀をたて、彼を打ち殺して、ウジヤの子ヨタムの二十年に、彼に代わって王となった。

エラの子ホシェアはレマリアの子ペカを打倒し、ヨタムの治世20年目にイスラエルの王となりました。

1. 陰謀の力: ホシェアはいかにしてペカを打倒したか

2. 諸国民に対する神の主権: ホセアの治世

1. ローマ人への手紙 13:1-7 - すべての魂はより高い力に服従しましょう。

2. 詩篇 75:6-7 - 昇進は東からも西からも南からも来ません。しかし、神は裁き人です。神は一人を降ろし、別の人を立てます。

列王下 15:31 ペカの残りの行為と彼の行ったすべてのことは、イスラエルの王たちの年代記の中に記されている。

ペカの行動はイスラエル王の年代記に記録されています。

1. 誠実な人生を送る方法

2. 神の呼びかけに忠実であること

1. 箴言 21:3 - 義と正義を行うことは、犠牲よりも主に受け入れられます。

2. 歴代誌第二 16:9 - 主の目は全地を駆け巡り、主に対して罪のない心を持っている人々を力強く支えているからです。

列王下 15:32 ペカの二年に、イスラエルの王レマリアの子ヨタムがユダの王ウジヤの子ヨタムを治め始めました。

ヨタムは、イスラエル王ペカの治世の二年目にユダの王になりました。

1. リーダーシップを学ぶ: ヨタムのリーダーシップ。

2. 恐れるな：ヨタムの治世で勇気を見つける。

1. イザヤ書 6:1-8 - ヨタムの治世中にイザヤが預言者となるよう呼びかけた。

2. 歴代誌第二 27:1-9 - ヨタムの治世と神への忠実さ。

列王下 15:33 彼が統治し始めたのは 5 歳と 20 歳で、エルサレムで 16 年間統治した。彼の母親の名前はジェルシャ、ザドクの娘でした。

アザリヤはエルサレムでの16年間の統治を始めたとき25歳でした。彼の母親はザドクの娘イェルーシャでした。

1. 神のタイミングは完璧です - 列王下 15:33

2. 従順な母親の影響 - 列王下 15:33

1. イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いのです。

2. 箴言 22:6 - 子供をその進むべき道に訓練しなさい。たとえ年老いても、彼はそこから離れることはありません。

2列王15:34 彼は主の目に正しいことを行い、すべて父ウジヤが行ったとおりに行った。

ヨタム王は父ウジヤの模範に従い、主の目に正しいことを行いました。

1. 神に喜ばれる人生を送る

2. 良い例の力

1. 詩篇 37:3-4 「主を信頼し、善を行いなさい。そうすればあなたはその地に住み、まことに養われるでしょう。あなたも主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いをあなたに与えてくださるでしょう」 。」

2. マタイ 6:33 「しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはみな加えて与えられるでしょう。」

列王下 15:35 しかし、高き所は取り除かれず、民は依然として高き所でいけにえをささげ、香を焚いた。彼は主の宮の高い門を建てた。

アザリヤ王は主の宮の高い門を建てましたが、民が依然として犠牲を捧げ、香を焚いた高き場所は撤去しませんでした。

1. 従順の重要性: アザリア王の例

2. 忠実な献身の力: アザリア王の遺産

1. 歴代誌第二 26:4-5 - 彼は父アマツヤが行ったすべてに従って、主の目に正しいことを行いました。彼はゼカリヤの時代に神を求めました。ゼカリヤは神の幻を理解していました。そして彼が主を求めている限り、神は彼を繁栄させてくださいました。

2. イザヤ書 55:6-7 - 主が見つかるうちに主を求め、近くにおられるうちに呼び求めなさい。悪人は自分の道を捨て、不義の人は自分の考えを捨てなさい。彼を主に立ち返らせなさい、そうすれば主は彼を憐れんでくださるでしょう。そして私たちの神に、神は豊かに赦してくださるからです。

列王下 15:36 さて、ヨタムの残りの行為と彼の行ったすべてのことは、ユダの王たちの年代記の本に書かれているのではないでしょうか。

ヨタムはユダの王であり、彼の行為はユダ王の年代記に記されています。

1. 敬虔なリーダーシップの重要性: ヨタムからの教訓

2. 人間ではなく神に従う: ヨタムから学べること

1. 箴言 29:2 - 「義人が権威を持つとき、民は喜びます。しかし、悪人が支配するとき、民は嘆きます。」

2. テモテ第一 2:1-4 「ですから、私は、まず第一に、すべての人のために、王たち、そして権威あるすべての人のために、嘆願、祈り、とりなし、そして感謝をささげるように勧めます。 」

列王下 15:37 そのころ、主はシリアの王ユダ・レツィンとレマリアの子ペカハに対して遣わし始められた。

列王記 15:37 の時代に、主はシリアの王レツィンとレマリアの子ペカをユダと戦うために遣わされました。

1. 克服する神の力: 主への従順がどのように勝利をもたらすか

2. 逆境の認識と克服: 列王記からの教訓

1. エレミヤ 29:11 - 「わたしはあなたに対して持っている計画を知っている、と主は言われる、あなたを繁栄させる計画であり、あなたを傷つけない計画であり、あなたに希望と未来を与える計画である。」

2. ローマ 8:28 - 「そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神がすべてのことにおいて益となるように働いてくださることを知っています。」

2列王15:38 ヨタムは先祖たちとともに眠り、父ダビデの町に先祖たちとともに葬られた。そして、その子アハズが彼の代わりに王となった。

イスラエルの王ヨタムは亡くなり、先祖たちとともにダビデの町に埋葬されました。彼の息子アハズが彼の代わりに統治しました。

1. 死の現実: 王であることの意味

2. 父祖に忠実であること: ヨタムの遺産

1. 詩篇 37:25 - 「私は若かったが、今は年をとったが、義人が見捨てられるのも、その子孫がパンを乞うのも見たことがない。」

2. 伝道の書 8:4 - 「王の言葉のあるところには力があります。誰が王に『あなたは何をするのか』と言うことができますか。」

列王記下 16 章は、ユダの王としてのアハズの治世と、アッシリアに助けを求めたり、ユダの礼拝習慣に偶像崇拝を導入したりするなど、彼の悲惨な決断に焦点を当てています。

第 1 段落: この章は、アハズをユダの王として紹介することから始まります。アハズは先祖とは異なり、彼らの足跡をたどらず、代わりに邪悪な行為に従事します。彼はイスラエルの王と同じ道を歩み、自分の息子を外国の神々に犠牲にさえ捧げました(列王下16:1-4)。

第 2 段落: イスラエルとシリアからの脅威に対抗して、アハズはアッシリアの王ティグラト・ピレセル 3 世に援助を求めます。彼は彼の好意を得るために、寺院の宝物庫から徴収した貢物を彼に送りました。しかし、この行為はユダにとってさらなる困難を招くだけです(列王下16:5-9)。

第 3 段落: アハズはダマスカスを訪問中にそこに祭壇を見つけ、その設計図をエルサレムの祭司ウリヤに送り返します。戻ってくると、彼はウリヤにその設計に基づいて彼のためにレプリカの祭壇を作るように命令します。この新しい祭壇は、神が礼拝に使用するよう命じた青銅の祭壇に代わるものです(列王下16:10-17)。

第 4 段落:物語は、アハズの治世中のさまざまな出来事の説明に続き、アハズの死と埋葬についても言及しながら、アッシリアの設計の影響を受けたソロモンの神殿の改修の詳細などを説明します (列王 22:18-20)。

要約すると、列王記下第 16 章は、アハズの邪悪な統治、外国の神々への犠牲、アッシリアへの援助の要請、崇拝行為の冒涜を描いています。偶像崇拝の導入、神の命令からの逸脱。要約すると、この章では、神から背を向けた結果、不敬虔な国々との同盟を求めることの危険性、真の崇拝を妥協することがどのように霊的堕落につながる可能性があるかなどのテーマを検討します。

列王下 16:1 ペカ治世の十七年に、ユダの王ヨタムの子レマリア・アハズの子が統治し始めた。

ヨタムの子アハズは、レマリアの子ペカの治世の第17年にユダの王として統治し始めました。

1. 忍耐の重要性: 適切な時期を待つことが大きな成功をもたらす方法

2. リーダーシップの力: 優れたリーダーシップがどのように未来を形作ることができるか

1. ローマ人への手紙 12:12 - 「希望には喜び、苦難には忍耐強く」

2. 箴言 11:14 - 「相談者のいないところには民は倒れる。しかし、相談者が大勢いると安全がある。」

列王下 16:2 アハズが治世を始めたのは二十歳で、エルサレムで十六年間治めたが、父ダビデのように、その神、主の目に正しいことをしなかった。

アハズは20歳の時に統治し始め、16年間エルサレムを統治しました。彼は父ダビデとは異なり、主の命令に従いませんでした。

1. 主に忠実な人生を送る

2. 良い例の力

1. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、自分の体を神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとしてささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。この世のパターンに従うのではなく、心を一新することで変化してください。

2. コリント人への第一の手紙 10:11 - さて、これらの事は一例として彼らに起こりましたが、それらは世の終わりが来た私たちの教えのために書き留められたものです。

2列王16:3 しかし彼はイスラエルの王たちの道を歩み、主がイスラエルの人々の前から追い出された異教徒の忌まわしい行いに従って、自分の息子を火の中をくぐらせた。

ユダのアハズ王は、イスラエルの前王と同じ罪深い慣行に従い、自分の息子を異教の神々に犠牲にさえしました。

1. 偶像崇拝の罪: なぜ誘惑に抵抗しなければならないのか

2. 親の模範の力: 子どもたちへの教え方

1. 申命記 12:30-31 - 彼らに従っていて罠にかからないように気を付けなさい。その後彼らはあなたの前から滅ぼされます。そして、あなたは彼らの神々のことを尋ねて、「これらの国々はどのようにして彼らの神に仕えたのですか？」と尋ねないでください。それでも私も同様にします。

2. 箴言 22:6 - 子供をその進むべき道に沿って訓練しなさい。そして彼が年をとっても、その道から離れることはありません。

2列王16:4 そして、彼は高き所、丘の上、あらゆる緑の木の下でいけにえをささげ、香を焚いた。

ユダの王アハズは、高い場所や丘、緑の木々の下で犠牲を捧げ、香を焚くことによって偽りの神々を崇拝しました。

1. 偽りの偶像礼拝で妥協する危険性

2. 信者の生活における偶像崇拝の悪影響

1. エレミヤ 16:19-20 主よ、わたしの力、わたしの砦、苦難の日のわたしの避け所よ、諸国民は地の果てからあなたに来てこう言います、「わたしたちの先祖は、偽り、価値のないものしか受け継がなかった」そこには利益はありません。

2. 箴言 16:25 人には正しいと思われる道があっても、その行き着く先は死への道です。

列王下 16:5 そのとき、シリアの王レツィンとイスラエルの王レマリアの子ペカは戦争のためにエルサレムに上って来て、アハズを包囲したが、彼に勝つことはできなかった。

シリアの王レツィンとイスラエルの王ペカは、アハズと戦争をするためにエルサレムを包囲しましたが、失敗しました。

1. 神は困難な時にいつも私たちと共にいます - イザヤ書 41:10

2. 信仰にしっかりと立ち、主を信頼しましょう - 歴代下 20:15-17

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 歴代誌第二 20:15-17 - 「そして彼は言った、『すべてのユダとエルサレムの住民、そしてヨシャファト王よ、主はあなたたちにこう言われる、『この大群を恐れてはならない、落胆してはならない。戦いはあなたのものではなく、神のものです。明日は彼らと戦ってください。見よ、彼らはジズを登って来るでしょう。あなたは谷の終わり、エルエルの荒野の東で彼らを見つけるでしょう。あなたはそこで戦う必要はありませんユダとエルサレムよ、しっかり立ち、自分の立場を堅持し、あなたに代わって主の救いを見てください。恐れることなく、落胆することはありません。明日彼らに対して出陣してください、そうすれば主はあなたとともにおられます。

列王下 16:6 そのとき、シリアの王レツィンはエラトをシリアに取り戻し、ユダヤ人をエラトから追い出した。そしてシリア人はエラトに来て、今日までそこに住んでいた。

シリアの王レジンはエラスの支配権を取り戻し、ユダヤ人を都市から追い出しました。それ以来、シリア人はイーラスに住み続けています。

1. 神の意志は反対にもかかわらずどのようにして勝利するのか

2. 逆境に直面してもしっかりと立つ

1. ローマ 8:28 そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. イザヤ書 54:17 あなたに対して作られたどんな武器も勝つことはできず、あなたはあなたを非難するすべての舌に反論するでしょう。これは主の僕たちの遺産であり、これがわたしからの彼らの正当性の証明である、と主は宣言される。

列王下 16:7 そこでアハズはアッシリアの王ティグラトピレセルに使者を送って言った、「わたしはあなたのしもべであり、あなたの息子です。上って来て、シリアの王とシリアの王の手から私を救ってください」。私に対して立ち上がるイスラエル。

ユダの王アハズはアッシリアの王ティグラトピレセルに使者を送り、自分を攻撃してくるシリアとイスラエルの王から救ってほしいと願います。

1. 神は私たちの避け所であり力です - 詩篇 46:1-3

2. 祈りの力 - ヤコブ 5:16

1. イザヤ書 7:1-9 - アハズは主にしるしを求めました、そして神は彼にしるしを与えました。

2. イザヤ 8:7-8 - アハズとユダの人々は、アッシリアの王に保護を頼らないように警告されました。

2列王16:8 アハズは主の宮と王の家の宝物の中から見つかった金銀を取り、アッシリアの王に贈り物として送った。

アハズは主の家と王の家から金銀を取り、アッシリアの王に贈り物として与えた。

1. 妥協の危険性: 逆境に直面しても自分の価値観を犠牲にしてはいけない

2. 自分のものではないものを奪う: 窃盗の罪を理解する

1. ヤコブ 1:12-15 - 誘惑に耐えた人は幸いです。その人は試練を受けるとき、主が自分を愛する者たちに約束された命の冠を受けるからです。

2. 出エジプト記 20:15 - 盗んではなりません。

2列王16:9 アッシリアの王は彼の言うことを聞き入れた。アッシリアの王はダマスコに攻め上ってこれを占領し、その民を捕虜としてキルに連れて行き、レツィンを殺したからだ。

アッシリア王はイスラエル王の願いを聞き入れ、その後ダマスカスを攻撃して民を捕虜にし、レツィンを殺害した。

1. 神の言葉の力と従順の重要性。

2. 不従順と反逆の結果。

1. 詩篇 105:15 - 「『油そそがれたわたしに触れないでください、わたしの預言者たちに危害を加えないでください』と言っています。」

2. ローマ人への手紙 13:1-2 - 「すべての魂は、より高い力に服従しなさい。神のほかに力はないからです。ある力は神によって定められています。」

列王下 16:10 アハズ王は、アッシリアの王ティグラトピレセルに会うためにダマスコに行き、ダマスコにある祭壇を見た。そこでアハズ王は、祭司ウリヤに祭壇の様式と模様を、すべての者が伝えているとおりに送った。その仕上がり。

アハズ王はアッシリアのティグラトピレセル王に会うためにダマスカスへ行き、そこにある祭壇を鑑賞します。彼は祭司ウリヤに、複製する祭壇の説明を送ります。

1. 私たちの行動を神の行動に倣うことの重要性。

2. 他の人の例から学ぶ。

1. ピリピ 3:17 - 「兄弟姉妹の皆さん、わたしに倣い、あなたがわたしたちのうちに持つ模範に従って歩む人々に目を留めてください。」

2. ローマ人への手紙 8:29 - 「神は、多くの兄弟姉妹の間で長子となるために、御子の似姿にされることをあらかじめ定めておられた人々のためにも。」

2列王16:11 祭司ウリヤは、アハズ王がダマスコから遣わしたすべてに従って祭壇を築いたので、祭司ウリヤはダマスコからアハズ王に対抗して行った。

祭司ウリヤは、ダマスカスから指示を送ったアハズ王の指示に従って祭壇を築きました。

1. 神の指示に従う - 列王下 16:11

2. 祭司ウリヤの忠実さ - 列王下 16:11

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. ローマ 12:2 - この世の型に従うのではなく、心を一新して自分を変えてください。そうすれば、神のご意志が善い、喜ばしい、完全なご意志であるかどうかを試し、承認することができるでしょう。

2列王16:12 王がダマスコから帰ってきたとき、王は祭壇を見たので、王は祭壇に近づき、その上で捧げ物をした。

ユダのアハズ王はエルサレムを訪問し、犠牲を捧げるために祭壇に近づきます。

1. 逆境における神の忠実さ

2. 主のうちに強さを見つける

1. 詩篇 27:14 - 「主を待ち望みなさい。強くなり、勇気を出して主を待ち望みなさい。」

2. イザヤ書 41:10 - 「だから、恐れるな。わたしはあなたとともにいるから。狼狽することはない。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助けよう。わたしの義の右の手であなたを支える。」

2列王16:13 そして彼は全焼のいけにえと肉のいけにえを焼き、注ぎのいけにえを注ぎ、和解のいけにえの血を祭壇の上に振りかけた。

ユダのアハズ王は祭壇に燔祭、肉のいけにえ、注ぎのいけにえ、和解のいけにえを主にささげました。

1. 主への捧げ物: アハズ王の例

2. 従順の力: アハズ王が私たちに教えてくれたこと

1. ローマ 12:1 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。

2. ヘブライ 13:15 - ですから、私たちは、この方を通して、賛美のいけにえ、すなわち、御名を認める唇の実を絶えず神にささげましょう。

2列王16:14 また彼は、主の前にあった真鍮の祭壇を、家の一番前、祭壇と主の家の間から持ってきて、祭壇の北側に置いた。

この箇所は、ユダのアハズ王が青銅の祭壇を神殿の正面から祭壇の北側に移動させた様子を説明しています。

1. 神を優先することの重要性：アハズ王の行動を考察する

2. 困難の時の忠実さ: アハズ王はどのように約束を守ったか

1. 申命記 12:5-7 - 神が選んだ場所で神を礼拝することの重要性について論じています。

2. 歴代誌第二 15:2 - アサ王が神への忠実さでどのように表彰されたかを説明します。

2列王16:15 アハズ王は祭司ウリヤに命じて言った、「朝の燔祭と夕の肉のいけにえ、王の全燔のいけにえとその肉のいけにえを、全民の全燔のいけにえとともに大祭壇で焼きなさい」。土地と彼らの肉の捧げ物と彼らの飲み物の捧げ物。そして、その上に全焼のいけにえの血といけにえの血をすべて振りかけます。そうすれば、真鍮の祭壇が私に尋ねられるでしょう。

アハズ王は祭司ウリヤに、国の民の全焼のいけにえとそれに付随する飲み物のいけにえとともに、朝夕のいけにえを大祭壇で燃やすように命じました。全焼のいけにえといけにえの血はすべて祭壇の上に振りかけられ、それが調べに使用されることになっていました。

1. 神の命令に従うことの重要性

2. 犠牲の力

1. ヘブライ人への手紙 13:15-17 「ですから、私たちは神によって、賛美の犠牲、つまり唇の実を絶えず神にささげ、神の御名に感謝しましょう。しかし、善を行い、分かち合うことを忘れないでください。そのような犠牲を払って神は喜んでくださるからです。あなたを支配している人々に従い、従順でありなさい。彼らは責任を負う者としてあなたの魂を見守っているからです。彼らに悲しみではなく喜びをもってそうさせてください。それはあなたにとって不利益でしょう。」

2. レビ記 17:11 - 「肉の命は血の中にあり、私はそれをあなたがたの魂の贖いをするために祭壇の上に与えました。魂の贖いをするのは血だからです。」 」

列王下 16:16 祭司ウリヤは、アハズ王が命じたすべてに従って、このようにした。

祭司ウリヤはアハズ王の命令をすべて守りました。

1. 神は私たちに、私たちを支配する権威者に従うよう呼びかけました。

2. 権威に忠実に従うことは報われるでしょう。

1. ローマ人への手紙 13:1-7

2. エペソ人への手紙 6:5-9

2列王16:17 アハズ王は基地の境界線を切り落とし、そこから海苔を取り除いた。そして、海の下にいた青銅の牛から海を取り除き、それを石畳の上に置きました。

アハズ王は海苔を土台から取り除き、青銅の牛から海を取り除き、それを石畳の上に置きました。

1. 犠牲の力: アハズ王の行動は与えることの重要性をどのように象徴しているか

2. 主を敬う：アハズ王が海苔と海を取り除いた意味

1. 詩篇 84:11、主なる神は太陽であり盾であるからです。主は恵みと栄光を与えられます。正しく歩む者たちに良いものを差し控えられることはありません。

2. ヘブル人への手紙 13:15-16、ですから、私たちはこの方によって、絶えず神に賛美のいけにえ、すなわち御名に感謝する唇の実をささげましょう。しかし、善を行い、コミュニケーションをとることを忘れてはなりません。なぜなら、そのような犠牲を払って神は喜んでくださるからです。

2列王16:18 安息日のために家の中に建てた隠れ家と、王が外に出たので、彼は主の家からアッシリアの王に向かった。

ユダのアハズ王は、アッシリア王のために主の神殿から安息日の覆いと入り口を取り除きました。

1. 主への真の崇拝を損なうことはできません。

2. 私たちがリーダーとして示す模範を心に留めてください。

1. 申命記 6:5 あなたは心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければなりません。

2. マタイ 22:37-39 するとイエスは彼に言った、「心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。」

列王下 16:19 さて、アハズが行った残りの行為は、ユダ王たちの年代記の本に書かれているのではないでしょうか。

アハズの残りの行動はユダ王の年代記に記されています。

1. 歴史を記録することの重要性 - 伝道者の書 12:12

2. 書かれた記録の力 – イザヤ書 30:8

1. イザヤ書 7:1-2

2. 箴言 22:28

2列王16:20 アハズは先祖たちとともに眠り、先祖たちとともにダビデの町に葬られた。そして、その子ヒゼキヤが彼の代わりに王となった。

ユダの王アハズは亡くなり、ダビデの町に埋葬されました。彼の息子ヒゼキヤが王として跡を継ぎました。

1. 神の主権 - 私たちの人生は神の手の中にあります。

2. マントルの継承 - リーダーシップの機会と責任。

1. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2. 詩篇 37:23 - 善い人の歩みは主によって命じられ、彼はその道を喜びます。

列王記下 17 章では、北イスラエル王国の滅亡と、彼らの執拗な偶像崇拝と神への不従順によるアッシリアによる追放について説明されています。

第 1 段落: この章は、アハズがユダを治めた 12 年目に、ホシェアがイスラエルの王になったという記述から始まります。しかし、彼は以前の王によって確立された罪深い習慣を続けています(列王下17:1-2)。

第 2 段落: 物語は、ホシェアがどのようにしてアッシリアの王シャルマネセル 5 世の下で臣下の王になったかを強調しています。しかし、ホシェアはアッシリアに対して密かにエジプトと共謀し、その結果シャルマネセルはサマリアを3年間包囲することになりました（列王下17:3-6）。

第 3 段落：最終的にサマリアはアッシリアに陥落し、イスラエルは捕虜となります。これは、彼らが神の戒めに執拗に従わず、代わりに偶像に従っていたために起こります。人々はアッシリアのさまざまな都市に追放されました(列王下17:7-23)。

第 4 段落: この物語は、彼らが祖先との神の契約に従わず、周囲の国々からの偽りの神々を崇拝したためにこの追放がどのように起こったかを説明しています。神から遣わされた預言者からの警告にもかかわらず、彼らは悔い改めず、立ち返ることもありませんでした(列王22:24-41)。

要約すると、列王記下第 17 章は、イスラエルに対するホシェアの統治、アッシリアに対する陰謀、サマリアの包囲、イスラエルの追放と捕囚を描いています。執拗な偶像崇拝、神の命令への不従順。要約すると、この章では、持続的な不従順の結果、真の崇拝から離れることの危険性、警告に従わないとどのようにして破壊や流刑につながる可能性があるかなどのテーマを検討します。

列王下 17:1 ユダの王アハズの第十二年に、エラの子ホシェアがサマリアでイスラエルを九年間統治し始めた。

ホセアはユダのアハズ王の第12年にサマリアでイスラエルを統治し始めました。

1. 信仰の力：サマリアにおけるホセアの統治

2. 神のタイミング: アハズの第 12 年におけるホシェアの治世

1. イザヤ書 7:16: 「少年が『わたしの父』とか『わたしの母』と言えるようになる前に、ダマスコの富とサマリアの戦利品はアッシリアの王の前に取り上げられるであろう。」

2. 歴代誌第二 28:16-21: 「その時、アハズ王はアッシリアの王に助けを求めた。エドム人が再び来てユダを攻撃し、捕虜を連れ去ったからである。また、ペリシテ人は低地の都市と、 「ユダのネゲブの子孫であり、ベト・シェメシュ、アイヤロン、ゲデロト、ソコとその村々、ティムナとその村、ギムゾとその村々を占領し、そこに定住した。主はイスラエルの王アハズのゆえにユダを謙虚にされたからである。」なぜなら、彼はユダに罪深い行為をさせ、主に対して非常に不忠実だったからです。」

2列王17:2 彼は主の目に悪を行ったが、それまでのイスラエルの王たちのようにはしなかった。

イスラエルのホシェア王は主の目には悪でしたが、歴代のイスラエルの王ほどではありませんでした。

1. 自分を他人と比較することの危険性

2. 主の目の前で悪を行った場合の結果

1. ローマ人への手紙 12:2 - 「この世に合わせてはいけません。むしろ、心を一新して自分を変えてください。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようにするためです。」

2. 詩篇 34:14 - 「悪から離れて善を行い、平和を求めてそれを追い求めなさい。」

列王下 17:3 アッシリアの王シャルマネセルが彼に対して攻めてきた。そこでホセアは彼の僕となり、彼に贈り物を与えた。

イスラエルの王ホシェアは、アッシリアの王シャルマネセルの召使いとなり、彼に贈り物をすることを強制されました。

1. 服従の力 - 私たちの行動は言葉よりも雄弁である

2. 高慢の危険 - 神の意志への服従を拒否する代償

1. ヤコブ 4:7 - したがって、神に服従しなさい。悪魔に抵抗すれば、悪魔はあなたから逃げ出すでしょう。

2. 箴言 16:18 - 高慢は滅びの前にあり、高慢な精神は堕落の前にあります。

列王下 17:4 アッシリアの王はホシェアの陰謀を見つけた。ホシェアはエジプトのソ王に使者を送ったが、毎年のようにアッシリアの王に贈り物を持ってこなかったので、アッシリアの王は黙った。彼を抱き上げ、牢獄に縛り付けた。

ホシェアは、以前のようにアッシリア王に貢物を送らなかったため、アッシリア王に対する共謀の罪で告発されました。

1. 神は神に従わない者を罰する

2. 私たちは常に権威者を尊重するよう努めるべきです

1. 伝道の書 12:13 - この問題全体の結論を聞きましょう。神を恐れ、神の戒めを守りなさい。これが人間の全義務だからです。

2. ローマ人への手紙 13:1-2 - すべての魂は高次の力に服従しましょう。神以外に力はないからです。その力は神によって定められています。したがって、権力に抵抗する者は誰でも、神の定めに抵抗することになります。

列王下 17:5 それから、アッシリアの王は全土に上って来て、サマリアに上って、三年間包囲した。

アッシリアの王はサマリアを攻撃し、3年間にわたって包囲しました。

1. エレミヤ 29:11: 「わたしはあなたがたのために持っている計画を知っている、と主は言われる、あなたを傷つけず繁栄させる計画、あなたに希望と未来を与える計画である。」

2. コリント人への第二 4:8: 「私たちはあらゆる面で困難に直面していますが、打ちひしがれることはありません。困惑はしますが、絶望することはありません。」

1. イザヤ書 10:5: 「アッシリアは不幸だ、わたしの怒りの杖、その手にはわたしの怒りのこん棒がある！」

2. ナホム 3:1: 「血まみれの都市は災いです。すべてが嘘と強奪で満ちています。その犠牲者は決して離れません。」

列王下 17:6 ホシェア王第九年、アッシリアの王はサマリアを占領し、イスラエルをアッシリアに運び、ゴザン川のほとりのハラとハーボル、およびメディア人の諸都市に置いた。

アッシリアの王ホシェアは治世9年目にサマリアを占領し、イスラエル人をハラ、ハボル、ゴザンに追放しました。

1. 神の主権: たとえ亡命中でも神は支配しておられる

2. 不服従の結果: 警告としてのイスラエルの亡命

1. 申命記 28:36 - 主はあなたとあなたが立てた王を、あなたやあなたの先祖の知らない国に追放されます。

2. エレミヤ 29:10-14 - これは主が言われることです：バビロンの70年が終わったら、私はあなたのところに行き、あなたをこの場所に連れ戻すという良い約束を果たします。

列王下17:7 イスラエルの子らは、彼らをエジプトの地、エジプト王パロの手下から導き出された彼らの神、主に対して罪を犯し、他の神々を恐れたからである。 、

イスラエル人は神によってエジプトから導かれたにもかかわらず、他の神を崇拝することによって神に対して罪を犯しました。

1. 主は真実です - 主を信頼し、揺れ動いてはいけません

2. 偶像崇拝の危険性 - 主を否定し、他の神に偽りの希望を置く

1. 申命記 6:5 - あなたは心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければなりません。

2. 詩篇 106:6 - 私たちは先祖のように罪を犯し、邪悪な行いをし、間違ったことをしてきました。

2列王17:8 そして、主がイスラエルの子らの前から追い出した異教徒と、彼らが作ったイスラエルの王たちの掟に従って歩んだ。

イスラエルの民は主によって追放された異教徒の法令に従って歩み、イスラエルの王たちも独自の法律を制定しました。

1.「神の命令に従わなかった場合の結果」

2.「神の裁きの力」

1. 申命記 28:15-68 - 従順と不従順に対する神の命令と呪い

2. イザヤ書 28:14-22 - 神に従わない者に対する神の裁き

2列王17:9 イスラエルの人々は、彼らの神、主に反することをひそかに行い、見張りの塔から柵で囲まれた町に至るまで、すべての町に高台を築いた。

イスラエルの子らは主に不従順な行動をとり、すべての町に礼拝のための高き場所を建てました。

1. 私たちは生活のあらゆる面で主に忠実で従順でなければなりません。

2. 私たちは周囲の世界の影響に振り回されてはなりません。

1. 歴代誌第二 7:14 - わたしの名で呼ばれるわたしの民がへりくだり、祈り、わたしの顔を求め、その邪悪な道から立ち返るなら、わたしは天からその声を聞き、彼らの罪を赦し、彼らの地を癒すだろう。

2. 箴言 28:13 - 自分の罪を隠す者は繁栄しないが、告白してそれを捨てる者は憐れみを得るであろう。

列王下 17:10 そして彼らは、すべての高い丘とすべての緑の木の下に像と木立を立てた。

イスラエル人は周囲の国々の異教の崇拝を取り入れ、高い場所や木の下に偶像やアシェラの柱を立てました。

1. 神の崇拝 vs. 偽りの偶像: 偶像崇拝の危険性

2. 世俗的な崇拝の誘惑: どうすれば違いが分かるでしょうか?

1. ローマ 1:21-23 - 彼らは神を知っていましたが、神として神を敬わず、感謝もせず、考えることが無駄になり、愚かな心は暗くなってしまいました。彼らは賢いと主張して愚か者となり、不滅の神の栄光を、死すべき人間、鳥、動物、這うものに似た像と交換しました。

2. ヨハネ第一 5:21 - 小さな子供たちよ、偶像から身を守ってください。アーメン。

2列王17:11 そこで彼らは、主が彼らの前から連れ去られた異邦人たちと同じように、すべての高き所で香を焚いた。そして悪事を働いて主を怒らせた。

主が彼らの前から連れ去った異教徒たちは、あらゆる高き所で香を焚き、主の怒りを招く邪悪な行為を行いました。

1. 神の怒りを引き起こす危険性

2. 邪悪な行為の結果

1. 箴言 16:18 – 高慢は滅びの前にあり、高慢な精神は堕落の前にあります。

2. 詩篇 37:8 - 怒りをやめ、憤りを捨てなさい。悪を行うのに賢明な点でも心配しないでください。

2列王17:12 彼らは偶像に仕えていたが、それについて主は彼らに言われた、「あなたがたはこのようなことをしてはならない」。

イスラエルの民は、主が禁じられた偶像崇拝によって主に背きました。

1. 私たちは神の命令に従順であり、誘惑に惑わされないようにしなければなりません。

2. 私たちは善と悪を識別し、神の意志に従うことを選択しなければなりません。

1. ローマ人への手紙 6:12-13 したがって、あなたがたが死ぬべきからだの中で罪を支配してはならず、その欲望に従って罪に従わなければなりません。あなたがたは、自分の肢体を不正の道具として罪に明け渡すのではなく、死者の中から生き返った者として、また自分の肢体を神に対する義の道具として神に委ねなさい。

2. 申命記 6:16 あなたがたがマサで試みたように、あなたの神、主を試みてはならない。

2列王17:13 しかし主は、すべての預言者たちとすべての先見者たちによって、イスラエルとユダに対して証言して言われた、「あなたがたは悪の道から離れ、すべての律法に従って、わたしの戒めとわたしの掟を守りなさい」。わたしはあなたたちの先祖たちに命じ、それをわたしのしもべである預言者たちによってあなたたちに送りました。

主は預言者や先見者を通してイスラエルとユダに対して証言し、彼らにその邪悪な道から立ち返り、主が彼らの先祖たちに命じられた律法に従って主の戒めと掟を守るよう促しました。

1. 罪から立ち返る: 神の恵みを受け取る方法

2. 神の戒めを守る: 義への道

1. ローマ人への手紙 6:23、罪の対価は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

2. ヨシュア記 24:15、もし主に仕えることがあなたの目には邪悪であるなら、今日、誰に仕えるかを選びなさい。川の向こうの地域であなたの先祖が仕えていた神々か、その土地に住むアモリ人の神々か。あなたは住んでいます。しかし、私と私の家に関しては、主に仕えます。

2列王17:14 それにもかかわらず、彼らは聞く耳を持たず、彼らの神、主を信じなかった先祖たちの首のように、自分たちの首をかたくなにしました。

イスラエルの民は、かつての先祖たちと同じように、神の言うことを聞き、神の命令に従うことを拒否しました。

1. 不従順と神の戒めの拒否の結果

2. 先祖の失敗から学ぶことの重要性

1. イザヤ書 30:9-11 - 「彼らは反抗的な民であり、嘘をつく子供たちであり、主の律法を聞かない子供たちです。彼らは先見者たちに『見るな』と言い、預言者たちに『私たちに正しく預言するな』と言います。」物事を、私たちに滑らかなことを話し、欺瞞を預言してください。」

2. エレミヤ 17:23 - 「しかし、彼らは従わず、耳を傾けず、聞くことも教えも受けないように首をかたくなにしました。」

2列王17:15 そして彼らは、イエスの法令、先祖たちと結んだ契約、および先祖たちに不利な証言を拒否した。そして彼らは虚栄に従い、むなしく、周りにいた異教徒たちを追って行った。異教徒たちについては、主が彼らと同じことをしてはならないと命じられた者たちである。

イスラエルの民は神の法令と契約を拒否し、代わりに異教の隣人に従い、虚栄心を抱きました。

1. 神の契約を拒否することの危険性

2. 虚栄心を追求した結果

1. ローマ 1:22-23 - 彼らは知恵があると自称しながら愚か者となり、不滅の神の栄光を、死すべき人間、鳥、動物、這うものに似た像と交換しました。

2. ヘブライ 10:26-27 - なぜなら、もし私たちが真理の知識を得た後も故意に罪を犯し続けるなら、そこにはもはや罪の犠牲ではなく、裁きに対する恐ろしい期待と、敵対者を焼き尽くす炎の怒りが残るからです。 。

2列王17:16 彼らは彼らの神、主のすべての戒めを離れて、それを鋳造した像、すなわち二頭の子牛を作り、木立を作り、天の万軍を礼拝し、バアルに仕えた。

イスラエルの民は主の戒めを捨て、代わりに偶像を作り、天の軍勢を崇拝し、バアルに仕えました。

1. 他の神に従おうという誘惑に負けず、私たちは神の命令に忠実であり続けなければなりません。

2. 私たちは謙虚さを保ち、自分のやり方が常に最良の方法であるとは限らず、神の意志は常に自分の意志よりも大きいことを受け入れなければなりません。

1. 申命記 6:4-6 - 「イスラエルよ、聞け、私たちの神、主、主は唯一である。あなたは心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければならない。そしてこれらの言葉今日わたしがあなたに命じることを、あなたの心に留めておいてください。

2. ヨシュア記 24:15 - 「そして、主に仕えることがあなたの目に悪いことであるなら、今日、誰に仕えるかを選びなさい。あなたの先祖が川の向こうの地域で仕えていた神々か、それともその地に住むアモリ人の神々か。しかし、私と私の家に関しては、私たちは主に仕えます。

2列王17:17 彼らは息子や娘たちを火の中へ入れ、占いやまじないを使い、身を売って主の目に悪を行い、主の怒りを引き起こした。

イスラエルの民は主に対して非常に不忠実になり、他の神を崇拝し、自分たちの子供たちを彼らに犠牲にさえしました。

1. 偶像崇拝の危険性: 列王下 17:17 にあるイスラエル人のようになって、偽りの神々を崇拝する誘惑に駆られてはなりません。

2. 不忠実の結果: 列王下 17:17 にあるイスラエル人のように、主への不忠実の結果に苦しまないでください。

1. 申命記 6:14 15 - 他の神々に従ってはいけません。あなたの神、主はねたむ神です。

2. 申命記 18:9-12 - 占いをしたり、前兆を求めたりしてはならない。それは主にとって忌まわしいことだからである。

2列王17:17 彼らは息子や娘たちを火の中へ入れ、占いやまじないを使い、身を売って主の目に悪を行い、主の怒りを引き起こした。

イスラエルの民は主に対して非常に不忠実になり、他の神を崇拝し、自分たちの子供たちを彼らに犠牲にさえしました。

1. 偶像崇拝の危険性: 列王下 17:17 にあるイスラエル人のようになって、偽りの神々を崇拝する誘惑に駆られてはなりません。

2. 不忠実の結果: 列王下 17:17 にあるイスラエル人のように、主への不忠実の結果に苦しまないでください。

1. 申命記 6:14 15 - 他の神々に従ってはいけません。あなたの神、主はねたむ神です。

2. 申命記 18:9-12 - 占いをしたり、前兆を求めたりしてはならない。それは主にとって忌まわしいことだからである。

2列王17:18 そこで主はイスラエルに対して激しく怒り、彼らを目の前から追い出し、ユダ族だけが残った。

主はイスラエルに対して激しく怒り、彼らを目の前から取り除き、ユダ族だけを残されました。

1. 不従順の結果: 列王記下 17:18 の研究

2. 神の鍛錬: 列王記下 17:18 における神の忠実さの研究

1. 申命記 28:15-68 - 不従順に対する神の警告

2. ホセア書 4:6 - イスラエルの背教に対する神の悲しみ。

2列王17:19 また、ユダは彼らの神、主の戒めを守らず、自分たちが定めたイスラエルの掟に従って歩んだ。

ユダは主の戒めに背き、代わりにイスラエルの掟に従いました。

1. 不従順の危険: ユダの間違いから学ぶ

2. 神の戒めに従うことの重要性

1. 申命記 28:1-2 「そして、もしあなたがあなたの神、主の御声に忠実に従い、今日私があなたに命じるすべての戒めを注意深く守るならば、あなたの神、主はあなたを地上のすべての国々の上に高く上げられるであろう」 . そして、あなたがあなたの神、主の声に従うなら、これらすべての祝福があなたに降りかかり、あなたを襲うでしょう。

2. ガラテヤ 6:7-8 だまされてはなりません。神は嘲られることはありません。人がまくものは、それを刈り取るからです。自分の肉に種を蒔く人は肉から腐敗を刈り取りますが、御霊に種を蒔く人は御霊から永遠の命を刈り取るからです。

2列王17:20 そして主はイスラエルの子孫をすべて退け、彼らを苦しめ、彼らをネタバレ者の手に引き渡し、ついには彼らを御自分の目から追い払われた。

主はイスラエルの民を拒絶し、彼らを御自分の目から遠ざけるまで、彼らが苦しめられ、連れ去られることを許しました。

1. 神の懲らしめ: 不従順の代償

2. 悔い改めと刷新への呼びかけ

1. ホセア書 4:1-6

2. イザヤ書 1:16-20

列王下 17:21 彼はイスラエルをダビデの家から引き裂いたからである。そして彼らはネバトの子ヤラベアムを王とした。ヤラベアムはイスラエルを主に従うことから追い出し、彼らに大きな罪を犯させた。

ヤラベアムはイスラエルをダビデの家から引き離し、彼らを主に従わないように導き、大きな罪を犯させました。

1. 神から離れることの危険性

2. 不服従の結果

1. 歴代誌15:2 - 「そして彼はアサを迎えに出て行って言った、「アサ、そしてユダとベニヤミンのすべての人よ、聞いてください。あなたがたが共にいる限り、主はあなたと共におられます。そして、もしあなたが求めるなら」彼よ、彼はあなたから見つかるでしょう。しかし、あなたが彼を見捨てるなら、彼もあなたを見捨てるでしょう。

2. エレミヤ 2:19-「あなた自身の悪はあなたを正し、あなたの後戻りはあなたを戒めるでしょう。それゆえ、それは邪悪で苦いことであることを知り、見なさい。あなたがあなたの神、主を捨てたこと、そして私の恐れはそうではないことを」あなたの中に、と万軍の神、主は言われる。

列王下 17:22 イスラエルの子らはヤラベアムが犯したすべての罪を負って歩んだからである。彼らは彼らから離れなかった。

イスラエルの子らはヤラベアムの罪に従い、悔い改めませんでした。

1. 罪深いやり方に従うことの危険性

2. 悔い改めの必要性

1. ローマ人への手紙 6:1-2 - それでは、何と言いましょうか。恵みが豊かになるために、私たちは罪を犯し続けなければならないのでしょうか？決してそうではありません！罪に対して死んだ私たちがどうして罪の中で生き続けることができるのでしょうか？

2. エゼキエル 18:30-32 - それゆえ、イスラエルの家よ、わたしはあなたを裁く、人はみなその道に従って、と主なる神は宣言される。不法行為があなたの破滅にならないように、悔い改めてあなたの罪をすべて捨てなさい。あなたが犯したすべての罪をあなたから捨て、新しい心と新しい霊を作りなさい。イスラエルの家よ、なぜあなたは死ぬのですか？

列王下 17:23 それは、主がすべての僕、預言者たちに言われたとおり、イスラエルをその目から遠ざけるまでのことであった。イスラエルも同様に、自分たちの土地からアッシリアに連れ去られ、今日に至っています。

主は預言者を通して約束されたとおり、イスラエルを自分たちの土地から追い出し、アッシリアに連れ去られました。

1. 神の約束は信頼でき、裏切られない

2. 従順が安全への唯一の道である

1. イザヤ書 46:10-11 - わたしは初めから、古代から、これから起こることの終わりを知らせます。私は言います、私の目的は変わりません、そして私は私の望むことはすべて行います。東から私は猛禽類を呼び寄せます。遠い国から、私の目的を達成してくれる男が来た。私が言ったこと、私が実現すること。私が計画していること、私が行うこと。

2. ヘブライ 11:8-10 - 信仰によって、アブラハムは、後に相続地として受け取ることになる場所に行くように召されたとき、どこに行くのかわからなかったにもかかわらず、従って行きました。信仰によって、彼は外国にいる見知らぬ人のように、約束の地に自分の家を築きました。彼は同じ約束の相続人であるイサクとヤコブと同様に天幕に住んでいました。なぜなら、彼は、神がその建築家であり建設者である、基礎のある都市を心待ちにしていたからである。

2列王17:24 アッシリアの王は、バビロン、クタ、アヴァ、ハマト、セファルバイムから人を連れてきて、イスラエルの人々の代わりにサマリアの町々に置いた。そして彼らはサマリアを占領した。 、そしてその都市に住んでいた。

アッシリアの王はバビロン、クタ、アヴァ、ハマト、セファルバイムから人々を連れてきて、イスラエルの子らの代わりにサマリアの都市に置き、彼らがサマリアを占領してその都市に住むことを許可しました。

1. 不従順の結果: 列王下 17:7-18

2. 裁きにおける主の忠実さ: イザヤ書 10:5-19

1. イザヤ書 10:5-19

2. エゼキエル書 12:15-16

2列王17:25 彼らがそこに住み始めた当初、彼らは主を恐れなかった。そこで主は彼らの中に獅子を送り、彼らのうちの何人かを殺した。

イスラエルの民は新しい土地に引っ越したとき主を恐れなかったので、主は彼らを罰するためにライオンを送りました。

1. 神の憐れみを当然のことと思ってはいけない - 箴言 14:34

2. 主の恵みを当然のことと考えないでください - ルカ 17:7-10

1. イザヤ書 5:4-5

2. 詩篇 36:1-2

列王下 17:26 そこで彼らはアッシリアの王にこう言った、「あなたが取り除いてサマリアの町々に置いた国々は、その地の神のやり方を知りません。それで神は彼らの中に獅子を遣わされました。そして見よ、彼らは彼らを殺します、なぜなら彼らは土地の神のやり方を知らないからです。

サマリアの人々はアッシリアの王によって自分たちの都市に移住させられましたが、彼らは土地の神のやり方を知らなかったので、神は彼らを罰するためにライオンを送りました。

1. 神は公正かつ慈悲深いお方です - 神はご自身の道に従わない者を罰しますが、悔い改めて神に従う者にも慈悲を示します。

2. 従順の力 – 私たちは神の命令と方法に従順でなければなりません。神は私たちを裁き、正義を与えて下さる方だからです。

1. エゼキエル 18:21-24 - しかし、もし悪者が自分が犯したすべての罪から立ち直り、わたしのすべての掟を守り、合法的で正しいことを行うなら、彼は必ず生き、死ぬことはない。

22 それなのに、あなたの民の子らは言う、「主の道は平等ではない。しかし、彼らにとって、彼らの道は平等ではない。」

23 正しい人がその義を離れて不法を犯すとき、彼はそれによって死ぬことさえあります。

24 しかし、悪人が自分の犯した悪から離れて、合法で正しいことをするとき、彼はそれによって生きるでしょう。

2. ヤコブ 4:7-8 - ですから、神に服従しなさい。悪魔に抵抗すれば、悪魔はあなたから逃げ出すでしょう。

8 神に近づきなさい、そうすれば神はあなたに近づいてくださるでしょう。罪人よ、手を清めなさい。そして心を清めなさい、二心の者よ。

2列王17:27 そこでアッシリアの王は命じて言った、「あなたがたがそこから連れてきた祭司の一人をそこに連れて来なさい。そして彼らをそこに住まわせ、その地の神の作法を教えさせなさい。

アッシリアの王は、祭司を彼らの土地に連れてきて、土地の神の道を教えるように命じました。

1. 神のやり方は私たちのやり方ではない

2. 神の道に従うことを学ぶ

1. イザヤ書 55:8 わたしの思いはあなたの思いではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われる。

2. 使徒 17:11 彼らはテサロニケの人々よりも高貴で、すべての準備を整えて御言葉を受け入れ、それが本当にそうなのかどうかを毎日聖書を調べていました。

2列王17:28 そのとき、彼らがサマリアから連れ去った祭司の一人が来て、ベテルに住み、どのように主を畏れるべきかを彼らに教えた。

サマリアから一人の祭司が連れ去られ、ベテルに移され、そこで民に主を畏れるように教えました。

1. 従順は神の愛を体験する鍵です - ローマ 12:1-2

2. 主を求めなさい、そうすれば主は見出されます - エレミヤ 29:13

1. マタイ 28:19-20 - 行って、すべての国の人々を弟子にし、父と子と聖霊の名において彼らにバプテスマを授け、わたしがあなたに命じたことすべてに従うように教えなさい。

2. イザヤ書 55:6-7 - 主が見つかるまでに主を求めなさい。彼が近くにいる間に彼に電話してください。邪悪な者はその道を捨て、不義な者はその考えを捨てなさい。彼らを主に立ち返らせなさい。そうすれば主は彼らを、そして私たちの神を憐れんでくださいます。神は惜しみなく赦してくださるからです。

列王下 17:29 ところが、どの国民も自分たちの神々を作り、それをサマリア人が造った高き所の家に置き、またどの国民も自分たちの住む都市に置いた。

住んでいた都市のすべての国民は独自の神を作り、サマリア人が建てた高き場所に神を置きました。

1: 神は私たちに、偽りの神々に囲まれているときでも信仰を堅持するよう呼びかけています。

2: 神の真実の力は常に偽りの偶像に勝ちます。

1: イザヤ書 46:9 昔のことを思い出してください。なぜなら、わたしは神であり、他には誰もいないからです。私は神であり、私のような人は誰もいません。

2: 詩篇 115:4-8 彼らの偶像は金と銀であり、人間の手で作られたものです。彼らは口を持っていますが、話しません。目はありますが、見えません。彼らには耳がありますが、聞こえません。彼らの口には息もありません。それらを作る人たちも彼らに似ています。彼らを信頼するすべての人も同様です。

Ⅱ列王17:30 バビロンの人はスコテベノテを、クスの人はネルガルを、ハマトの人はアシマを、

バビロン、クス、ハマトの人々は崇拝する神々を創造しました。

1. 偶像ではなく主を信頼してください。歴代誌下 7:14

2. 偶像崇拝は危険な道ですが、イエスはより良い方法を提供しています。ヨハネ 14:6

1. エレミヤ 10:14-16 は偶像崇拝に対して警告しています。

2. イザヤ書 44:9-20。偶像崇拝のむなしさと愚かさについて語られています。

列王下 17:31 アビ人はニバズとタルタクを作り、セファルビ人はセファルバイムの神アドラムメレクとアナンメレクにその子供たちを火で焼いた。

アビテスとセファルビテスは、ニブアズ、タルタク、アドラムメレク、アナンメレクなどの偽りの神を崇拝しました。

1. 偽りの神を崇拝する危険性

2. 真の神への献身の力

1. 申命記 6:5 - 心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。

2. コリント人への第二の手紙 11:4 - というのは、誰かが来て、私たちが宣べ伝えたイエスとは別のイエスを宣べ伝えるなら、あるいは、あなたが受け取ったものとは異なる霊を受けるなら、あるいは、あなたが受け入れたものとは異なる福音を受け入れるなら、あなたはすぐにそれで済みます。

2列王17:32 そこで彼らは主を畏れ、自分たちの中で最も身分の低い者たちを高き所の祭司とし、彼らが高き所の家で彼らのためにいけにえをささげた。

イスラエルの民は、高き所で主に犠牲を捧げるために、自分たちの民の中から祭司を作りました。

1. 神は私たちが神に仕えるために完璧であることを要求しません。

2. 神に仕え、神の愛を他の人と分かち合うことは特権です。

1. ペテロ第一 2:9、「しかし、あなたがたは選ばれた民であり、王の祭司職であり、聖なる国民であり、神の特別な所有物です。それは、あなたがたを暗闇からその素晴らしい光の中に召してくださった方への賛美を宣言するためです。」

2. イザヤ書 61:6、「しかし、あなたがたは主の祭司と呼ばれ、私たちの神の奉仕者と呼ばれるでしょう。」

2列王17:33 彼らは主を畏れ、そこから運び去った諸国民のやり方に倣って、自分たちの神々に仕えた。

イスラエルの民は主を畏れながらも、連れ去られた国々の習慣に従い、自分たちの神に仕えました。

1. 世界の習慣に従うことの危険性

2. 忠実な礼拝の重要性

1. 申命記 12:29-32

2. 詩篇 119:1-5

列王下 17:34 今日に至るまで、彼らは昔の作法に従っている。彼らは主を恐れず、法令や儀式、主がヤコブの子らに命じられた律法や戒めにも従わない。イスラエルという名前。

イスラエルの民は主の命令、法令、儀式、法律に従っていませんでした。今日に至るまで、彼らは主を恐れず、主の命令に従います。

1. 不従順の危険 - 列王下 17:34

2. 蒔いたものを刈り取る - ガラテヤ 6:7

1. 申命記 4:1-2 - イスラエルよ、聞け、私たちの神、主は唯一の主である。 2 そして、あなたは心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければならない。

2. エゼキエル 18:30-32 - それゆえ、イスラエルの家よ、わたしはあなたを裁く、すべての人はその道に従って、と主なる神は言われる。悔い改めて、すべての罪から立ち去りなさい。そうすれば、不法行為があなたの破滅となることはありません。あなたが犯したすべての罪をあなたから捨て去りなさい。そして、あなたを新しい心と新しい霊にしてください。イスラエルの家よ、なぜあなたがたは死ぬのですか？

列王下 17:35 主はこの者と契約を結び、彼らにこう命じられた、「あなたがたは他の神々を畏れたり、彼らに身をかがめたり、彼らに仕えたり、彼らに犠牲を捧げたりしてはならない」

主はイスラエルの民に契約を与え、他の神を恐れたり、神にひれ伏したり、神に仕えたり、犠牲を払ったりしないようにと命じられました。

1. 信頼することを学ぶ: 主の契約についての研究

2. 神は私たちの忠実さに値する：従順の約束

1. 申命記 7:4-5 - 彼らはあなたの息子が私に従うのを遠ざけ、他の神々に仕えるからです。そのようにして、主の怒りがあなたに対して燃え上がり、突然あなたを滅ぼすでしょう。しかし、あなたがたはこのように彼らに対処しなければなりません。あなたがたは彼らの祭壇を破壊し、彼らの像を破壊し、彼らの木立を伐採し、彼らの刻まれた像を火で焼きなさい。

2. 申命記 6:13-15 - あなたはあなたの神、主を畏れ、仕え、その名によって誓うべきである。あなたがたは他の神々や、あなたの周りにいる人々の神々を追いかけてはなりません。 （あなたの神、主はあなたたちの間で嫉妬深い神だから）あなたの神、主の怒りがあなたに対して燃え上がり、あなたを地の面から滅ぼすことのないように。

2列王17:36 しかし、大きな力と伸ばされた腕をもってあなたがたをエジプトの地から導き上げた主、あなたがたは彼を恐れ、彼を崇拝し、彼に犠牲をささげなければならない。

主は大きな力と差し伸べられた腕によってイスラエル人をエジプトから導き出しました。彼らは主を恐れ、崇拝し、神に犠牲を捧げるべきです。

1. 主は私たちの救い主です - 民に救いをもたらす神の力について。

2. 主を信頼する - あらゆる状況において神を信頼し、礼拝することの重要性について。

1. 出エジプト記 34:6-7 - 主は彼の前を通り過ぎて宣言された、「主、主は、慈悲深く慈しみ深く、怒ることに遅く、堅固な愛と忠実に満ち、何千人もの者に堅実な愛を保ち、咎を赦し、違反と罪。

2. 詩篇 8:9 - 主よ、私たちの主よ、あなたの御名は全地でなんと荘厳なものでしょう。

列王下 17:37 また、イエスがあなたがたのために書いた法令、法令、律法、戒めを、あなたがたは永遠に守るべきである。そしてあなたがたは他の神々を恐れてはならない。

イスラエルの人々は神の律法と戒めを守り、他の神を恐れないようにと警告されました。

1. 神の律法に従うことの重要性。

2. 他の神を崇拝する危険性。

1. 申命記 6:4-5 - 「イスラエルよ、聞け、私たちの神、主は唯一である。あなたは心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければならない。」

2. ヨハネ第一 5:3 - 「わたしたちが神の戒めを守ることこそが神の愛です。神の戒めは重荷ではありません。」

列王下 17:38 また、わたしがあなたがたと結んだ契約を、あなたがたは忘れてはならない。あなたがたは他の神々を恐れてはならない。

2王のこの一節は、イスラエルの人々に、神と結んだ契約を忘れず、他の神を崇拝しないよう警告しています。

1. 神の契約を守り、偶像崇拝を拒絶することの重要性

2. 神にふさわしい忠実さを保つ

1. 申命記 6:13-16 - 心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。

2. 出エジプト記 20:3-6 - あなたにはわたしのほかに神があってはならない。

列王下 17:39 しかし、あなたがたはあなたの神、主を恐れなければならない。そうすれば彼はあなたをすべての敵の手から救い出すでしょう。

神を崇拝することは、敵から救われ、神の保護を受ける唯一の方法です。

1. 「主を恐れなさい。そうすれば主はあなたを救い出してくださいます」

2.「忠実な礼拝の力」

1. 出エジプト記 20:20 - 「神を畏れ、その戒めを守りなさい。これが人間の義務のすべてだからです。」

2. 詩篇 46:1-3 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。ですから、たとえ地が崩れても、山々が海の中心に移されても、その水がたとえ移されても、私たちは恐れることはありません」轟音と泡が立ち上るが、山々はその膨らみに震える。」

列王下 17:40 しかし彼らは聞き入れませんでしたが、以前のやり方に倣って聞きました。

イスラエルの人々は神に従うことを拒否し、自らの罪深い道を歩み続けました。

1. 悔い改めへの呼びかけ: 神の言葉への従順

2. 不従順の結果: Ⅱ王の教訓 17:40

1. ヨハネ 14:15 - もしあなたが私を愛しているなら、あなたは私の戒めを守るでしょう。

2. ローマ 6:12 - したがって、罪があなたの死ぬべき肉体を支配し、その情熱に従わせないようにしてください。

列王下 17:41 このようにして、これらの国々は主を畏れ、自分たちの子やその子らの彫像に仕えた。彼らの先祖たちがそうしたように、今日に至るまで彼らはそうしている。

国々は偶像を恐れ、仕えました。そして彼らの子孫は、先祖たちがそうしたのと同じように、今日もそうし続けています。

1. 偶像崇拝の結果: 罪の連鎖が続く

2. 神の力: 永続する恐怖と従順の唯一の真の源

1. イザヤ書 44:9-20 - 偶像崇拝の愚かさ

2. ローマ人への手紙 1:18-23 - 真実を嘘に変える者に対する神の怒り

列王記下 18 章はユダの王としてのヒゼキヤの治世に焦点を当てており、彼の義なる行動、神への信頼、そしてアッシリアの脅威からのエルサレムの救出に焦点を当てています。

第 1 段落: この章は、ヒゼキヤがアハズの息子でありユダの王であると紹介することから始まります。ヒゼキヤはダビデの足跡を継ぐ正義の王として描かれています。彼はユダから偶像崇拝を取り除き、神の戒めに従って崇拝を回復しました(列王下18:1-6)。

第 2 段落: 治世 4 年目、ヒゼキヤ王はシャルマネセル王の後継者であるアッシリアのセンナケリブによる侵略に直面します。センナケリブは指揮官を派遣して降伏を要求し、エジプトに助けを求めていることについて民を嘲笑します(列王下18:7-16)。

第 3 段落: センナケリブの脅迫にもかかわらず、ヒゼキヤは神への信頼を堅持します。彼は預言者イザヤに助言を求め、救出を祈ります。イザヤは神がエルサレムをアッシリアから守ってくださると彼を安心させます(列王下18:17-37)。

第 4 段落: 物語は、センナケリブが神を嘲笑し、さらなる破壊を脅かす手紙をどのように送ったかの説明で続きます。これに応じて、ヒゼキヤはその手紙を神殿に持って行き、神の前に広げ、神の介入を祈りました(列王19:1-7)。

第 5 段落: この章は、エルサレム包囲中に神の天使が多数のアッシリア兵を一晩中打ち倒し、その結果センナケリブがニネベに戻り、そこで偽りの神々を崇拝している間に息子たちによって暗殺されたというニュースで終わります (列王記 19:35) -37)。

要約すると、列王記下第 18 章は、ヒゼキヤの正義の統治、偶像崇拝の除去、アッシリアの侵略、神の救出への信頼を描いています。センナケリブの嘲笑、夜の神の介入。要約すると、この章では、逆境の中での神への忠実さ、神の保護と比較した人間の王の無力さ、危機の際に祈りがどのように奇跡的な介入をもたらすことができるかなどのテーマを探求します。

列王下 18:1 イスラエルの王エラの子ホシェアの治世三年に、ユダの王アハズの子ヒゼキヤが統治し始めた。

ヒゼキヤは、ホシェアがイスラエルの王として統治していた３年目にユダの王として統治し始めました。

1. 神のタイミング: 神の計画における忍耐と信仰の重要性

2. 聖書におけるリーダーシップ: ヒゼキヤの統治と遺産

1. 伝道の書 3:1-8 - 天の下では、すべての事柄には季節があり、時があります。

2. イザヤ書 37:1-7 - 危機に直面したときのヒゼキヤの神への祈り。

列王下 18:2 彼が統治し始めたとき、彼は二十五歳でした。そして彼はエルサレムで二十九年間統治した。彼の母親の名前もアビで、ザカリヤの娘でした。

ユダのヒゼキヤ王は25歳で治世を始め、29年間エルサレムを治めました。彼の母親の名前はアビ、ザカリアの娘でした。

1. ヒゼキヤの模範から、私たちは人生のどの季節においても神を信頼することを学ぶことができます。

2. ヒゼキヤの母であるアビは、神への忠実さの優れた模範でした。

1. 歴代誌第二 31:20-21 - ヒゼキヤは心を尽くして神を求め、あらゆる業で成功を収めました。

2. 箴言 22:6 - 子供をその進むべき道に沿って訓練しなさい。そして彼が年をとっても、その道から離れることはありません。

2列王18:3 彼は父ダビデがしたように、主の目に正しいことをすべて行った。

ヒゼキヤは父ダビデ王の模範に従い、主の目に正しいことを行いました。

1. 「他人の模範に従うことによる義」

2. 「困難にもかかわらず忠実であり続ける」

1. マタイ 5:48 - 「天におられるあなたがたの父が完全であるように、あなたも完全になりなさい。」

2. ヘブライ 11:7 - 「信仰によってノアは、まだ見ていない事柄について神から警告を受け、恐怖に駆られ、家を救うために箱舟を用意しました。それによって彼は世を罪に定め、神の相続人となりました。」信仰による義です。」

列王下18:4 彼は高き所を取り除き、像を壊し、木立を切り倒し、モーセが作った青銅の蛇を粉々に砕いた。それは、当時までイスラエルの子らはそれに香を焚いていたからである。それをネフシュタンと呼びました。

ヒゼキヤ王は高き場所を取り除き、像を壊し、木立を伐採し、イスラエル人が香を焚いていたモーセの作った青銅の蛇を砕きました。

1. 偶像崇拝の危険性: ヒゼキヤのイスラエル改革が私たちへの警告としてどのように役立つか

2. 福音の新たな希望: ヒゼキヤの青銅の蛇からの教訓

1. 出エジプト記 32:1-4 - イスラエルの民は金の子牛を作る

2. コリント人への第二の手紙 5:17 - したがって、誰かがキリストのうちにあるなら、新しい創造物が来ました。古いものは去り、新しいものはここにあります。

列王下 18:5 彼はイスラエルの神、主を信頼した。そのため、ユダのすべての王の中で彼のような者はその後もいなかったし、彼の以前の王も誰もいなかった。

ヒゼキヤは主を信頼し、後にも先にも他のどの王にも似ていないユダの王でした。

1. 主への信頼: ヒゼキヤの模範

2. ヒゼキヤの信仰の独自性

1. イザヤ書 37:14-20

2. 詩篇 20:7-8

2列王18:6 彼は主に固く従い、主に従うことから離れず、主がモーセに命じられた戒めを守ったからである。

ユダのヒゼキヤ王は主の忠実な追随者であり、モーセに与えられた戒めに従いました。

1. 神への忠実さと主の命令に従うことの重要性。

2. ヒゼキヤ王の忠実さと従順の遺産。

1. 申命記 6:5-9 - 心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。

2. 詩篇 119:30 - 私は忠実の道を選びました。私はあなたの法律に心を据えました。

Ⅱ列王18:7 そして主は彼とともにおられた。そして彼はどこへ行っても繁栄した。そして彼はアッシリアの王に反逆し、彼に仕えなかった。

ユダのヒゼキヤ王はその努力で成功し、アッシリアの王に仕えないことを選択しました。

1. 神の恩恵: あらゆる努力における祝福

2. 神に導かれた反逆の力

1. イザヤ書 41:10、「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 使徒 5:29、「しかしペテロと使徒たちは答えた、『わたしたちは人間ではなく神に従わなければなりません。』」

列王下18:8 彼はペリシテ人を、見張りの塔から柵で囲まれた町に至るまで、ガザとその境界に至るまで撃った。

ユダのヒゼキヤ王は、監視の塔から柵で囲まれた都市に至るまで、ペリシテ人をガザから追い出すまで打ち破りました。

1. 神は究極の保護者であり救出者です。

2. 私たちは神が私たちを守り、必要なときに救いを与えてくださると信頼できます。

1. 詩篇 46:1 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今まさに助けてくださるのです。

2. イザヤ書 41:10 恐れるな、わたしはあなたとともにいる。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

列王下 18:9 ヒゼキヤ王の第四年、すなわちイスラエルの王エラの子ホシェアの第七年に、アッシリアの王シャルマネセルがサマリアに攻め上ってこれを包囲した。

ヒゼキヤ王の４年目、イスラエルのホシェア王の７年目、アッシリアのシャルマネセルがサマリアを包囲しました。

1. 神の主権: 人生が不確実なときでも、神は支配しておられます。

2. 人生のもろさ: 角を曲がった先に何があるかわからないので、私たちはあらゆる瞬間を最大限に活用しなければなりません。

1. イザヤ書 46:9-10 - 昔のことを思い出してください。なぜなら、私は神であり、他には誰もいないからです。わたしは神であり、わたしに匹敵する者はいない。 10 初めから終わりを宣言し、まだ行われていないことを昔から宣言し、こう言った、「わたしの助言は有効であり、わたしはすべての喜びを尽くすであろう。」

2. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2列王18:10 そして三年の終わりに彼らはそれを占領した。ヒゼキヤの六年、つまりイスラエルの王ホシェアの九年にさえ、サマリアは占領された。

イスラエルの王ホシェアの9年に、サマリアは征服されました。

1. 神はあらゆる状況を支配しておられる - 詩篇 24:1

2. 私たちの希望は神にあります - 詩篇 62:5

1. 列王下 18:7 「主は彼とともにおられたので、彼はどこへ出ても栄えました。そして彼はアッシリアの王に反逆し、彼に仕えませんでした。」

2. イザヤ書 36:1 - 「ヒゼキヤ王の第 14 年に、アッシリアの王センナケリブがユダのすべての防御都市に攻め上って、それらを占領した。」

2列王18:11 そこでアッシリアの王はイスラエルをアッシリアに連れ去り、ハラとゴザン川のほとりのハーボル、およびメディア人の諸都市に置いた。

アッシリアの王はイスラエルの人々を連れ去り、ハラ、ハボル、ゴザン、メディアの都市に再定住させました。

1. 困難な時に耐え抜くことの大切さ

2. 神の民への備えにおける神の忠実さ

1. イザヤ書 43:2 あなたが水の中を通過するとき、私はあなたとともにいます。川を通って、水があなたに溢れ出ることはありません。あなたが火の中を歩くとき、あなたは火傷をすることはありません。炎があなたに燃え上がることもありません。

2. 詩篇 20:7 ある者は戦車を信頼し、ある者は馬を信頼します。しかし、私たちは私たちの神、主の御名を覚えます。

2列王18:12 それは、彼らが彼らの神、主の御声に従わず、その契約に背き、主のしもべモーセが命じたすべてのことに背いて、聞く耳を持たず、従おうともしないからである。

主の警告にもかかわらず、イスラエルは神の命令に従わず、聞くことを拒否しました。

1. 神との有意義な関係には、主への従順が不可欠です。

2. 神の命令に対する不服従は深刻な結果をもたらします。

1. ヤコブ 2:10-12 - 律法全体を守っていても、一点で失敗する者は、そのすべてに対して責任を負うことになるからです。

2. マタイ 7:21 - 私に「主よ、主よ」と言う人全員が天国に入るわけではなく、天におられる私の父の御心を行う人が天国に入るのです。

列王下 18:13 ヒゼキヤ王の十四年に、アッシリアの王センナケリブがユダの柵で囲まれたすべての都市に攻め上って、それらを占領した。

ヒゼキヤの治世の第 14 年に、アッシリアの王センナケリブはユダのすべての要塞都市に侵入し、それらを征服しました。

1. 神は忠実を保つ者に勝利を与えてくださる

2. 逆境の中でも忍耐強く主を待ち望む

1. イザヤ書 37:14-20

2. 歴代誌第二 32:7-8

列王下 18:14 ユダの王ヒゼキヤはアッシリアの王ラキシュに人を遣わしてこう言わせた。私から帰ってください。あなたが私に課したものは、私が耐えます。アッシリアの王はユダの王ヒゼキヤに銀三百タラントと金三十タラントを任命した。

ユダの王ヒゼキヤはアッシリアの王に自分の罪を許してくれるよう願い、銀300タレントと金30タレントを支払うと申し出ました。

1. 悔い改めの力: ヒゼキヤからの教訓

2. 富を利用して悪行を認める: ヒゼキヤの例

1. 箴言 28:13 - 自分の罪を隠す者は繁栄しない。しかし、告白して罪を捨てる者は憐れみを受けるであろう。

2. ルカ 19:8 - そこでザアカイは立って主に言った。見よ、主よ、私の財産の半分を貧しい人々に施します。そして、もし私が冤罪によって誰かから何かを奪ったなら、私はその人を4倍にして返します。

2列王18:15 ヒゼキヤは、主の家と王の家の宝物にある銀をすべて彼に与えた。

ヒゼキヤは神の神殿と王宮で見つかった銀をすべてバビロニア王に与えました。

1. 自分の持ち物を寛大に扱うことの重要性。

2. 逆境の時に神を信頼することの重要性。

1. ピリピ 4:6-7 - 何事についても心配しないで、どんな状況でも、祈りと願いによって、感謝の気持ちを持って、自分の願いを神に伝えてください。そして、あらゆる理解を超えた神の平和が、キリスト・イエスにあってあなたの心と思いを守るでしょう。

2. マタイ 6:19-21 - 虫とさびが滅び、盗人が押し入って盗む地上に自分のために宝を積んではなりません。むしろ、虫もさびも滅ぼさず、盗人がいない天に宝を積んでください。侵入したり盗んだりしないでください。あなたの宝があるところには、あなたの心もあるからです。

列王下18:16 そのとき、ヒゼキヤは主の神殿の扉と、ユダの王ヒゼキヤがかぶせた柱から金を切り取り、アッシリアの王に与えた。

ユダの王ヒゼキヤは、主の神殿の扉と柱から金を取り除き、アッシリアの王に与えました。

1. 妥協の危険: 列王下 18:16 のヒゼキヤの間違い

2. 神聖と世俗: 列王下 18:16 における忠実さの緊張

1. ローマ 12:2 - この世に順応するのではなく、心を一新して自分を変えてください。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようにするためです。

2. イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたの道も私の道ではない、と主は言われる。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

2列王18:17 アッシリアの王は、エルサレムに対して大軍勢を率いて、ラキシュからタルタン、ラブサリス、ラブシャケをヒゼキヤ王に送った。そして彼らは上ってエルサレムに来た。そして彼らが上がってくると、彼らはやって来て、フラーの畑の幹線道路にある上部プールの導管のそばに立った。

エルサレムのヒゼキヤ王は、エルサレムに上り、フラー畑の上部の池のそばに立っていたアッシリアの王とその大軍勢に攻撃されました。

1. 備えと神への信頼の重要性

2. 困難なときの逆境を乗り越える

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. マタイ 6:25-34 「だから、わたしはあなたたちに言います。自分の命のこと、何を食べるか、何を飲むか、また自分の体のこと、何を着るかについて思い煩わないでください。命は食べ物以上のものではないでしょうか。」 、そして衣服よりも体ですか? 空の鳥を見てください: 彼らは種を蒔くことも刈り取ることも納屋に集めることもありません、それでもあなたがたの天の父は彼らに餌を与えます。あなたは彼らよりも価値があるのではありませんか? そして、心配していることであなたがたのうちどちらがいますか?寿命を一時間延ばすことができるのですか? それに、なぜ衣服のことを心配しているのですか? 野のユリを考えてみてください。どのように成長するか考えてください。彼らは苦労もせず、紡ぎもしないのに、私はあなたに言います、栄光のソロモンでさえ、準備を整えていませんでした「しかし、もし神が、今日は生きていて、明日はかまどに投げ込まれる野の草にそのように服を着せてくださるのなら、信仰の薄い者よ、それ以上にあなたに服を着せてくださるではないか。だから、心配してこう言うのはやめてください。」 '私たちは何を食べますか？'または「何を飲もうか？」または「何を着ましょうか？」 「なぜなら、異邦人はこれらすべてのものを求めているからです。そして、あなたがたの天の父は、あなたがたがそれらすべてを必要としていることを知っています。しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべてあなたに加えられるでしょう。」

2列王18:18 彼らが王を呼ぶと、家をつかさどるヒルキヤの子エリアキムと書記官シェブナと記録官アサフの子ヨアが出てきた。

エリアキム、シェブナ、ヨアは王に呼び出され、その呼びかけに応じました。

1. 神の呼びかけに従いなさい - 列王下 18:18

2. 王に忠実であれ - 列王下 18:18

1. ローマ人への手紙 13:1-7 - すべての魂はより高い力に服従しましょう。

2. ペテロ第一 4:10-11 - すべての人が賜物を受けているのと同じように、神のさまざまな恵みの良き管理人として、同じ人を他の人に仕えなさい。

2列王18:19 ラブシャケは彼らに言った、「さあ、ヒゼキヤに話してください。アッシリアの王、偉大な王はこう仰います、あなたはこれに何を信頼しているのですか。」

アッシリアの王ラブシャケは、ヒゼキヤが自分の力を信じることにどれほどの自信があるのかと問いかけ、ヒゼキヤに挑戦しました。

1. 自分自身ではなく主を信頼する - 箴言 3:5-6

2. 疑いと恐れの克服 - イザヤ書 41:10-13

1. イザヤ書 10:12-15

2. 詩篇 118:8-9

列王下 18:20 あなたはこう言います（しかし、それは空しい言葉にすぎません）私には戦争のための助言と力があります。さて、あなたは誰を信じて私に反抗するのですか？

アッシリアの王は、ユダの人々の助言と戦争に対する強さに対する信頼に疑問を抱き、彼らが誰に反逆しているのかを尋ねます。

1. 私たちの信仰の強さ：たとえ戦争のさなかであっても、神を信じ、神の力を信頼すること。

2. 賢く信頼してください: 無駄な言葉を信頼するのではなく、神とその言葉に信頼してください。

1. 詩篇 20:7: ある者は戦車を信頼し、ある者は馬を信頼しますが、私たちは私たちの神、主の御名を信頼します。

2. 詩篇 118:8: 人間に信頼するよりも、主に避難する方が良い。

列王下 18:21 さて、見よ、あなたはこの傷ついた葦の杖、エジプトを信頼しています。人が寄りかかると、その葦が手に入り、刺し貫かれます。エジプトの王ファラオもすべてのものに対して同じです。彼を信頼してください。

預言者イザヤは、エジプトを信頼することは失望と苦痛をもたらすだけであると警告しています。

1. エジプトではなく神を信頼する

2. 神に頼る力

1. イザヤ書 30:2-3 - 「エジプトに下ろうと歩いているのに、わたしの口に求めなかった者は、ファラオの力によって自らを強め、エジプトの影に信頼せよ。」

2. エレミヤ 17:5-8 - 「主はこう言われる。人を信頼し、肉を腕とし、その心が主から離れる者は呪われる。」

列王下 18:22 もしあなたがたがわたしに、「わたしたちはわたしたちの神、主を信頼する」と言うなら、ヒゼキヤがその高き所と祭壇を取り去り、ユダとエルサレムに、「あなたがたはこの祭壇の前で礼拝しなければならない」と言われたのではないか。エルサレムで？

ヒゼキヤは偶像礼拝の高台と祭壇を取り除き、ユダとエルサレムの民にエルサレムの祭壇だけで礼拝するように命じました。

1. 主を信頼し、ただ主を崇めなさい。

2. 神の命令に従い、神の御心に従順であることの重要性。

1. イザヤ書 37:14-20

2. 申命記 6:13-15

列王下 18:23 そこで、お願いです。主君であるアッシリアの王に誓約をしてください。もしあなたが馬に乗り手を乗せることができれば、私は二千頭の馬をあなたに引き渡します。

ヒゼキヤ王はアッシリア王に停戦を願い出て、もしアッシリア王が乗り手を用意してくれるなら二千頭の馬を提供すると申し出ました。

1. 交渉の力: 困難な状況で妥協点を見つける方法

2. 自立の強さ: 成功するために自分の能力に頼る方法

1. 箴言 21:5 - 勤勉な人の計画は必ず豊かさをもたらしますが、性急な者はみな貧困に陥るだけです。

2. マタイ 6:25-34 - したがって、私はあなたたちに言います。自分の人生のこと、何を食べるか、何を飲むか、また自分の体のこと、何を着るかについて心配しないでください。命は食べ物以上のものであり、身体は衣服以上のものではないでしょうか？

列王下 18:24 それなら、どうしてあなたは、わたしの主君の最も小さな僕たちのうちの一人の長の顔を背け、戦車と騎兵についてエジプトに信頼を置くというのか。

預言者イザヤはヒゼキヤ王に対し、保護と力をエジプトではなく神に頼るように挑戦します。

1. 全力を尽くして主を信頼する（列王下 18:24）

2. 神ではなくエジプトに頼る (列王下 18:24)

1. 箴言 3:5-6 心から主を信頼し、自分の理解力に頼らないでください。あなたのあらゆる道において神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道を導いてくださるでしょう。

2. 詩篇 118:8 人間を信頼するよりも、主を信頼する方が良いです。

列王下 18:25 私は今、主なしにこの地を滅ぼすために上って来ているのだろうか。主は私に言われた、「この地に攻め上がれ、これを滅ぼせ」。

列王下 18:25 で、神は王にその土地に敵対し、それを滅ぼすように命じられました。

1. 神の命令に従いなさい - 列王下 18:25

2. 主に信頼する - 箴言 3:5-6

1. イザヤ書 7:7 「それゆえ、主ご自身があなたにしるしをお与えになるでしょう。見よ、処女がみごもって男の子を産み、その名をインマヌエルと呼ぶでしょう。」

2. ローマ人への手紙 8:28 - 「そして、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。」

2列王18:26 そこで、ヒルキヤの子エリアキム、シェブナ、ヨアはラブシャケに言った、「あなたの僕たちにシリア語で話してください、お願いです。」なぜなら、私たちはそれを理解しているからです。そして壁にいる人々の耳にユダヤ人の言葉で私たちと話してはならないからです。

エリアキム、シェブナ、ヨアの３人はラブシャケに、城壁の人々が理解できないように、ユダヤ人の言語ではなく、彼らが理解できるシリア語で話すように頼んだ。

1. 神の民には、部外者に理解されないように自分たちの言語を守る責任があります。

2. 私たちは、特に権威のある立場にいるときは、他者とのコミュニケーション方法に常に留意する必要があります。

1. 申命記 6:4-9 - 心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。

2. 箴言 18:21 - 舌には生と死を支配する力があり、それを愛する者はその実を食べるでしょう。

2列王18:27 しかしラブシャケは彼らに言った、「私の主人は、この言葉を話すために私をあなたの主人とあなたに遣わしたのですか」。壁に座っている人たちのところに私を遣わしたのは、彼らがあなたたちと一緒に自分の糞を食べ、自分の小便を飲むためではなかったか。

ラブシャケはエルサレムの人々に、自分の排泄物を食べ、自分の尿を飲むべきだと提案して侮辱した。

1. 侮辱の真っただ中での神の恵み

2. 言葉の力

1. エペソ人への手紙 4:29-31 - 「あなた方の口からは、堕落させるような話を出してはなりません。ただ、聞く者に恵みを与えるために、その場に応じて築き上げるのに役立つような話だけをしてください。また、人を悲しませてはなりません」 「神の聖霊よ、あなたが救いの日のために証印を押された方です。すべての苦味、怒り、怒り、叫び声、中傷が、すべての悪意とともに、あなたから取り除かれますように。」

2. 箴言 18:21 - 「死も命も舌の力にあり、舌を愛する者はその実を食べる。」

列王下 18:28 そのとき、ラブシャケは立ち上がり、ユダヤ人の言葉で大声で叫び、こう言った、「アッシリアの王、偉大な王の言葉を聞きなさい。

アッシリア王の代理人であるラブシャケは、ユダヤ人に彼らの言語で語り、偉大な王の言葉に耳を傾けるように勧めています。

1. 神は、私たちが現在の状況で感じている以上に偉大であることがよくあります。

2. 私たちは、たとえどんな反対に直面しても、神に忠実であり続けなければなりません。

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな。わたしはあなたとともにいるから。狼狽することはない。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、あなたを助ける。わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 申命記 31:6 - 「強く勇敢でありなさい。彼らのせいで恐れたり恐れたりしてはなりません。あなたの神、主はあなたとともに行かれます。彼は決してあなたを離れず、あなたを見捨てられません。」

列王下 18:29 王はこう言った、「ヒゼキヤはあなたを欺いてはなりません。ヒゼキヤはあなたをその手から救い出すことはできないでしょう。」

アッシリアの王は、ヒゼキヤはユダの民をアッシリアの支配から救うことはできないので、ヒゼキヤに騙されないようにとユダの民に警告します。

1. 偽りの希望の力: 偽りの約束に騙されない方法

2. 弱さの中に強さを見つける：困難な時にしっかりと立つ方法

1. イザヤ書 40:28-31 - あなたは知らなかったのですか？聞いたことはありませんか？主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は気を失ったり、疲れたりすることはありません。彼の理解は探ることができない。

2. コリント人への第二の手紙 12:9-10 - 私の力は弱さの中で完全に発揮されるので、私の恵みはあなたに十分です。ですから、キリストの力が私の上に宿るように、私はますます喜んで自分の弱さを誇りましょう。

列王下 18:30 また、ヒゼキヤが、「主は必ずわたしたちを救い出してくださる。この町はアッシリアの王の手に渡されることはない」と言って、あなたがたに主を信頼させてはならない。

ヒゼキヤはイスラエルの人々に、主が必ずしも彼らを救い出してくださるわけではないので、アッシリアの王からの救いを主に信頼しないよう警告しました。

1. 主を信頼しなさい。しかし、すべてを主に頼ってはなりません - 歴代誌第二 16:9

2. 私たちの希望は主にあり、主は私たちの救い主です - イザヤ書 25:9

1. 詩篇 46:1 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。

2. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を広げて登り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。

列王下 18:31 ヒゼキヤの言うことを聞かないでください。アッシリアの王はこう言っています。「贈り物によって私と契約を結び、私のところに出てきて、それからあなたがたは自分のぶどうの木といちじくの木をすべて食べなさい」木を植えて、あなたがたは皆、その水溜めの水を飲みなさい。

ヒゼキヤは、自分たちのぶどうの木といちじくの木から食べ、自分たちの貯水槽から水を飲むことと引き換えに協定を結ぶよう要求するアッシリアの王の言うことを聞かないよう警告される。

1. 従順の力 – 神は私たちに、神に従順であるよう命じています。神は私たちの提供者であり、保護者だからです。

2. 誘惑に直面する - 私たちはこの世の誘惑と、信仰にしっかりと立つ方法を認識しなければなりません。

1. 申命記 6:13 - あなたはあなたの神、主を畏れ、主に仕え、その名によって誓うべきである。

2. ピリピ人への手紙 4:6-7 - 何事についても思い煩わないで、何事においても、感謝を込めて祈りと願いを捧げることによって、自分の願いを神に知らせてください。そして、あらゆる理解を超えた神の平和が、キリスト・イエスにあってあなたの心と思いを守るでしょう。

列王下 18:32 わたしが来て、あなたがたを自分の土地のような国、トウモロコシとぶどう酒の地、パンとぶどう畑の地、オリーブ油と蜂蜜の地に連れて行き、あなたがたは生きていけるようになるまでは、死んでください。そしてヒゼキヤがあなたを説得して、「主が私たちを救ってくださるだろう」と言ったら、その言うことを聞かないでください。

ヒゼキヤはイスラエルの人々に、自分の言うことを聞かないように警告しました。主は彼らを自分たちと同じように食糧と資源が豊富な土地に連れて行かれるまでは彼らを救われないからです。

1. 提供する神の約束 - 困難な時に神の民に提供する神の忠実さについて。

2. 神の声を聞く - 状況に関係なく、神の声を聞いて従うことの重要性について。

1. 詩篇 145:15-16 - すべての人の目はあなたに注がれ、あなたは彼らに適切な時期に食べ物を与えます。あなたは手を開きます。あなたはあらゆる生き物の欲望を満たします。

2. マタイ 6:25-26 - ですから、私はあなたたちに言います。自分の人生のこと、何を食べるか、何を飲むか、また自分の体のこと、何を着るかについて心配しないでください。命は食べ物以上のものであり、身体は衣服以上のものではないでしょうか？

列王下 18:33 諸国の神々の中で、アッシリアの王の手からその全土を救い出した者がいるだろうか。

アッシリアの王は多くの土地を支配していましたが、どの国の神もアッシリアの王からその土地を解放することはできませんでした。

1. 神の力と主権 - 神の力は地球上の他のどの力よりも偉大です。

2. 信仰と信頼の必要性 - 私たちは神を信じ、神の力を信頼しなければなりません。

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 詩篇 46:1-3 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。ですから、たとえ地が崩れても、山々が海の中心に移されても、その水がたとえ移されても、私たちは恐れることはありません」轟音と泡が立ち上るが、山々はその膨らみに震える。」

列王下 18:34 ハマートとアルパドの神々はどこにいますか。セファルヴァイム、ヘナ、イヴァの神はどこにいるのでしょうか？彼らはサマリアを私の手から救い出したでしょうか？

列王下 18 章 34 節で、神はハマト、アルパド、セファルバイム、ヘナ、イヴァの都市の神々はどこにいるのかと尋ね、サマリアを神の手から救い出したのは神であると修辞的に指摘しています。

1. 神の主権: 神の力と権威がどのように私たちの理解を超えているのか

2. 信仰の力: 神の強さは私たちの信仰を通してどのように現れるか

1. イザヤ書 46:9-11 - 昔のことを思い出してください。なぜなら、私は神であり、他には誰もいないからです。私は神であり、私のような人は誰もいません、

2. ローマ 8:31-39 - では、これらのことについて何と言うでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？

列王下 18:35 国々の神々の中で、主がエルサレムをわたしの手から救い出してくださるために、自分たちの国をわたしの手から救い出したのはだれでしょうか。

アッシリアの王は、すべての国の神々のうち誰が民を神の手から救ったのかと尋ねて神を嘲笑します。それでは主はどうやってエルサレムを救うことができたのでしょうか？

1.神の力 究極の力

2. 神の主権: 神は最高に君臨する

1. イザヤ書 45:21 - 「何が起こるかを宣言し、それを示しなさい。彼らは一緒に相談しましょう。誰がこれをずっと前に予告し、誰が古代からそれを宣言したのですか？それは私、主ではなかったでしょうか？そして他にはありません。わたしのほかに神、義なる神であり救い主、わたしのほかには誰もいない。」

2. 詩篇 115:3 - 「しかし、私たちの神は天におられます。御心のままに何でもなさります。」

2列王18:36 しかし民は平和を保って、一言も答えなかった。王の命令は、「答えてはならない」だったからである。

人々は王の命令に応じず、沈黙を続けた。

1: 私たちは指導者の命令に従うことを常に忘れないようにしてください。

2: 私たちは権力者に対して常に敬意を払わなければなりません。

1: エペソ人への手紙 6:1-3 子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことだからです。あなたの父と母を敬え、これが約束を伴う第一の戒めです。そうすれば、あなたはうまくいき、地上で長生きできるようになります。

2: ローマ人への手紙 13:1-2 「すべての人を統治する権威に服従させなさい。神が定めた権威以外に権威はないからです。存在する権威は神によって定められたものです。したがって、権威に反抗する者は、誰でも反逆しているのです」神が定めたことであり、そうする者は自らに裁きをもたらすであろう。」

2列王18:37 そのとき、家長ヒルキヤの子エリアキム、書記官シェブナ、記録官アサフの子ヨアが、着物を引き裂いてヒゼキヤのもとに来て、ラブシャケの言葉を告げた。

3人の高官、エリアキム、シェブナ、ヨアは、ラブシャケの言葉を伝えるために、衣服を引き裂いてヒゼキヤのもとへ行きました。

1. ヒゼキヤの生涯から得た教訓 - 逆境にもかかわらず神への信仰

2. 団結の力 - 困難な時期に 3 人の当局者がどのように団結と強さを示したか

1. 箴言 3:5-6 「心を尽くして主に信頼し、自分の理解力に頼ってはならない。すべての道において主に従いなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださる。」

2. イザヤ書 41:10 「だから、恐れるな。わたしはあなたとともにいるから。狼狽することはない。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助けよう。わたしの義の右の手であなたを支える。」

列王記下 19 章では、エルサレムに対するアッシリアの脅威と、ヒゼキヤの祈りに応えて神が組織された奇跡的な救出についての続きが述べられています。

第 1 段落: この章は、センナケリブからの脅迫状に対するヒゼキヤの返答から始まります。彼は神殿に入り、神の前に手紙を広げ、救出を祈ります。彼は神の主権を認め、神の介入を懇願します(列王下19:1-4)。

第 2 段落: イザヤはヒゼキヤにメッセージを送り、神が彼の祈りを聞き入れ、センナケリブからエルサレムを守ることを保証する。イザヤは、センナケリブがエルサレムに入ったり矢を射たりすることはなく、神の介入によって追い返されるだろうと預言しています(列王下19:5-7)。

第３段落：センナケリブから再び脅迫的なメッセージを受け取ったヒゼキヤは、それを再び神殿に持ち帰り、神に救いを熱心に祈ります。彼は、すべての国々を支配する力を持つ真の生ける神としての神の評判を訴えています(列王下19:8-13)。

第 4 段落: この物語は、イザヤがどのように神からのメッセージを伝え、センナケリブは敗北し、エルサレムは救われ、ユダは神の擁護によって保存されると宣言する神の計画についてヒゼキヤを安心させるかについて説明しています (列王 19:14-20)。

第 5 段落: この章は、主の天使が一夜にして 18 万 5,000 人のアッシリア兵を打ち倒す様子の説明で終わります。目を覚ますと、センナケリブは恥ずかしさのあまりニネベに戻り、そこで息子たちによって暗殺されます（列王記 19:35-37）。

要約すると、列王記下第 19 章は、救出を求めるヒゼキヤの祈り、イザヤを通しての神の保証、センナケリブからの脅迫、神の保護の約束を描いています。夜の神の介入、アッシリア軍の敗北。要約すると、この章では、危機における神への信頼、神の権威の前における人間の王の無力さ、そして熱烈な祈りがいかに奇跡的な介入と救出につながるかなどのテーマを探求します。

2列王19:1 ヒゼキヤ王はそれを聞いて、衣服を裂き、荒布をまとって主の家に入った。

ヒゼキヤ王はアッシリアの脅威について聞き、それに応じて衣服を引き裂き、荒布を着て神殿に主を求めに行きました。

1. 困難に直面したときは、主に避難を求めてください。

2. 差し迫った危険に祈りと悔い改めをもって対応することは信仰のしるしです。

1. 詩篇 46:1-2 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に常に存在する助けです。したがって、たとえ大地が崩れ、山々が海の中心に落ちても、私たちは恐れることはありません。

2. マルコ 5:36 - 彼らの言うことを聞いて、イエスは彼に言われた、「恐れるな。」ただ信じてください。

2列王19:2 そこで彼は、家の長であるエリアキム、書記官シェブナ、および祭司の長老たちを荒布をまとって、アモツの子預言者イザヤのもとに遣わした。

ヒゼキヤ王はエリアキム、シェブナ、祭司の長老たちを預言者イザヤのもとに送りますが、彼らは全員荒布を着ています。

1. 神は困難な時にいつもそこにいます。

2. 賢明な助言を求めることは、多くの場合、困難な時期に平和を見つける最善の方法です。

1. 詩篇 34:18 - 主は心の打ち砕かれた者に寄り添い、霊的に打ちひしがれた者を救ってくださいます。

2. 箴言 11:14 - 指導の欠如のために国は滅びますが、勝利は多くの助言者によって勝ち取られます。

2列王19:3 彼らは彼に言った、「ヒゼキヤはこう言っています、『今日は苦難の日、叱責と冒涜の日です。なぜなら、子供たちは誕生するために来たのに、産み出す力がないからです。

ヒゼキヤの民は、自分たちの置かれている状況の重荷に耐えられず、苦しんでいます。

1. 神からの力を持って重荷を負う - ピリピ 4:13

2. 困難な時に慰めを見いだす - イザヤ書 41:10

1. イザヤ書 37:3 - 「すると彼らは言った、『ヒゼキヤはこう言っている、今日は苦難の日、叱責と冒涜の日である。子供たちは生まれようとしており、産む力がないからである』 。」

2. 詩篇 46:1 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に今もいる助けです。」

列王下 19:4 あなたの神、主は、主君アッシリアの王が生ける神を非難するために遣わしたラブシャケの言葉をすべて聞くであろう。そして、あなたの神、主が聞いた言葉を戒めるであろう。だから、残っている者のためにあなたの祈りを上げなさい。

預言者イザヤは、アッシリア王の主に対する冒涜的な告発に対して、ユダのヒゼキヤ王に主の助けを求めるよう勧めています。

1. 試練や困難にもかかわらず神を信頼する

2. 苦難の時の祈りの力

1. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。

列王下 19:5 そこで、ヒゼキヤ王の家来たちはイザヤのところに来た。

ヒゼキヤ王の家来たちは助けを求めてイザヤを訪ねました。

1. 神は困難な時に必要な助けを与えてくださいます。

2. 私たちは決してためらわずに神に導きを求めるべきです。

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. イザヤ書 40:31 - しかし、主に望みを持つ者は力を新たにします。彼らは鷲のように翼を広げて飛び立ちます。彼らは走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。

2列王19:6 イザヤは彼らに言った、「あなたがたは主人にこう言いなさい。『主はこう言われる。あなたが聞いた、アッシリアの王の家来たちが私を冒涜した言葉を恐れるな』。」

イザヤはユダの人々に、アッシリアの王の冒涜的な言葉を恐れるな、と言いました。

1. 神は偉大です: 主を信頼することによって恐怖を手放す - イザヤ 19:6

2. 信仰の力: 勇気と希望をもって恐怖を克服する - 列王下 19:6

1. 詩篇 56:3-4 - 恐れるとき、私はあなたに信頼を置きます。私は神の御言葉を賛美し、神に信頼を置きます。私は恐れることはありません。ただの人間が私に何ができるでしょうか？

2. イザヤ書 35:4 - 不安な心を持っている人たちに言いなさい、「強くあれ、恐れるな！」。見よ、あなたの神は復讐をもって来られる。神の報いは来るでしょうが、神はあなたを救ってくださいます。

列王下 19:7 見よ、わたしは彼に爆風を送る。そうすれば彼は噂を聞いて自分の土地に戻るだろう。そして私は彼を自分の土地で剣で倒れさせます。

神はイザヤを通してヒゼキヤにメッセージを送り、セナケリブの差し迫った攻撃を警告し、彼を守り、センナケリブを自分の地で剣で倒れさせることを約束します。

1. 神は困難なときいつも私たちとともにいて、私たちを守ってくださいます。

2. 私たちは神の計画が必ず実現すると信頼できます。

1. 詩篇 46:1 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に常に存在する助けです。」

2. イザヤ書 55:11 - 「私の口から出る私の言葉も同様です。それは空しく私に返されることはなく、私の望むものを実現し、私がそれを送った目的を達成します。」

列王下 19:8 それでラブシャケが戻ってくると、アッシリアの王がリブナと戦っているのを見つけた。彼はラキシュから出発したと聞いていたからである。

ラブシャケはエルサレムのヒゼキヤにメッセージを伝えるためにアッシリア王から派遣されました。ヒゼキヤはその使信を拒否したため、ラブシャケは当時リブナと戦っていたアッシリアの王のもとに戻りました。

1. 神は主権者であり、私たち自身の計画が失敗したように見える場合でも、神の計画は必ず勝利します。

2. 私たちは自分自身の計画ではなく、神の計画とタイミングを信頼すべきです。

1. イザヤ書 31:1 - 助けを求めてエジプトに下って馬に頼る者たち、数が多いから戦車を信頼し、非常に強いから騎兵を信頼するが、イスラエルの聖者や神に頼らない者たちは災いです。主に相談してください！

2. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

列王下 19:9 エチオピアの王ティルハカについて言うのを聞いて、「見よ、彼はあなたと戦うために出てきた。彼は再びヒゼキヤに使者を送って言った、

ヒゼキヤは、エチオピアの王ティルハカが彼と戦うためにやって来たという知らせを受け取り、さらなる情報を与えるためにヒゼキヤに使者を送りました。

1. 民に対する神の保護 - ヒゼキヤがティルハカの脅威から自分と民を守るために神に抱いていた信頼と信仰を探ります。

2. 祈りの力 - 神へのヒゼキヤの祈りがどのようにして彼に賢明な助言を求め、信仰を強めさせたかを考察します。

1. 列王下 19:9 - そして、エチオピアの王ティルハカのことを聞くと、見よ、彼はあなたと戦うために出て来ました。彼は再びヒゼキヤに使者を遣わしてこう言いました。

2. イザヤ書 37:14-20 - ティルハカの脅威からの救出を求めるヒゼキヤの神への祈り。

列王下 19:10 あなたがたは、ユダの王ヒゼキヤにこう言いなさい、「あなたが最も信頼するあなたの神が、『エルサレムはアッシリアの王の手に渡らない』と言ってあなたを欺いてはなりません。」

ヒゼキヤは、神に騙されてエルサレムがアッシリアの王に引き渡されないと信じ込まないよう警告されています。

1. 自分の信仰だけに頼るのではなく、賢明で慎重であることを忘れないでください。

2. 主を信頼しますが、知恵と識別力も働かせてください。

1. 箴言 3:5-6 「心を尽くして主に信頼し、自分の理解力に頼ってはならない。すべての道において主に従いなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださる。」

2. ヤコブ 1:5-6 「あなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、落ち度を見つけずにすべての人に惜しみなく与えてくださる神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。」

列王下 19:11 見よ、アッシリアの王たちが全土を徹底的に破壊して何をしたのか、あなたは聞いた。それであなたは救われるだろうか。

アッシリアの王たちは征服したすべての土地を破壊しましたが、同じ運命がイスラエルに降りかかるのかという疑問が生じています。

1. 神は支配しておられます: 大規模な破壊の真っただ中にあっても、神は依然としてすべてを支配し、主権を持っておられます。

2. 逆境に直面したときの信仰: 大きな困難や抑圧の時にも神への信仰を持つことが、それを克服する鍵となります。

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. ローマ人への手紙 8:31 - 「それでは、これらのことについて何と言えばよいでしょうか。神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか。」

列王下 19:12 国々の神々は、わたしの先祖が滅ぼした彼らを救い出してくださいました。ゴザン、ハラン、レゼフ、そしてセラサールにいたエデンの子供たちのように？

主は、ゴザン、ハラン、レゼフ、そしてセラサールのエデンの子らの例を挙げて、ご自分が滅ぼした国々の神々がなぜ彼らを救うことができなかったのかを疑問に思われます。

1: 神は主権があり強力であり、真の永続的な解放をもたらすことができるのは神だけです。

2: 困難なときに主が私たちの必要を満たしてくださると信頼できます。

1: ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとっては、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2: 詩篇 46:1-3 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。したがって、たとえ大地が取り除かれ、山々が海の真っ只中に持ち込まれても、私たちは恐れることはありません。たとえその水が轟音を立てて混乱しても、山々がその隆起で震えても。

列王下 19:13 ハマートの王、アルパドの王、セファルバイム、ヘナ、イヴァの町の王はどこにいるのか。

預言者イザヤは、ハマト、アルパド、セファルバイム、ヘナ、イヴァの王がどこにいるかを尋ねます。

1.「神の摂理：困難な時代の中で主を信頼する」

2.「神の主権: すべては神の手の中にあることを知る」

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 詩篇 46:1-3 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。ですから、たとえ地が崩れても、山々が海の中心に移されても、その水がたとえ移されても、私たちは恐れることはありません」轟音と泡が立ち上るが、山々はその膨らみに震える。」

2列王19:14 ヒゼキヤは使者の手の手紙を受け取り、それを読んだ。そしてヒゼキヤは主の家に上り、それを主の前に広げた。

ヒゼキヤは使者たちから手紙を受け取り、それを読んでから主の家に上り、主の前に広めました。

1. 祈りの力: ヒゼキヤの忠実な嘆願がエルサレムを救った方法

2. 聖性への呼びかけ: ヒゼキヤの主への献身から学ぶ

1. ヤコブ 5:16 - あなたがたが癒されるように、互いに自分の過ちを告白し、お互いのために祈りなさい。義人の効果的な熱心な祈りは大いに役に立ちます。

2. イザヤ書 38:2 - そこでヒゼキヤは顔を壁に向けて主に祈って言った。

2列王19:15 ヒゼキヤは主の前に祈って言った、「ケルビムの間に住まわれるイスラエルの神、主よ、あなたは、たとえ地上のすべての王国の神であっても、あなただけです。あなたは天と地を造られました。

ヒゼキヤは神に祈り、神がすべての王国の支配者であり、天地の創造者であることを認めました。

1. 神の主権を信頼する

2. 神の主権を認める

1. イザヤ書 37:16 - 「万軍の主よ、ケルビムの間に住むイスラエルの神よ、あなたはただひとり、地上のすべての王国の神です。あなたは天と地を造られました。」

2. 詩篇 24:1 - 「地とその満ちるもの、世界とそこに住む者は主のものである。」

2列王19:16 主よ、あなたの耳を傾けて聞いてください。主よ、あなたの目を開いて見てください。そして、生ける神を非難するために彼を遣わしたセンナケリブの言葉を聞いてください。

センナケリブは生ける神を非難するメッセージを送りました。そして主は耳を傾け、目を開けてセンナケリブの言葉を聞くように求められています。

1. 主を信頼する: 逆境に直面したときに神を信頼する力について。

2. 神の愛と憐れみ: 私たちが経験する苦しみにもかかわらず、神の愛と憐れみについて。

1. イザヤ書 37:16-20 - この箇所で、神はセンナケリブの神への非難に応え、神の力と力についてのメッセージを送ります。

2. マタイ 6:25-34 - イエスは、私たちを心配せず、主に信頼するよう勧めておられます。

列王下 19:17 真実です、主よ、アッシリアの王たちは国々とその土地を滅ぼしました。

主はアッシリアの王たちが他の国々とその土地にもたらした破壊をご存じです。

1. たとえ自分がコントロールしていないと感じても、主はコントロールしておられます。

2. 神は主権者であり、神の意志は行われます。

1. イザヤ書 40:28-31 - あなたは知らなかったのですか？聞いたことはありませんか？永遠の神、主、地の果ての創造者は、気を失うことも、疲れることもありません。彼の理解は探ることができない。

2. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2列王19:18 そして、彼らの神々を火の中に投げ込みました。彼らは神ではなく、人間の手と木と石の作品だったからです。それゆえ、彼らは彼らを滅ぼしました。

イスラエルの人々は、敵の偽りの神々を滅ぼしました。偽りの神々は真の神ではなく、人間の手によって木や石で作られたものだったからです。

1. 世界の偶像: 偽りの神を認識する

2. 唯一真の神の権威：偽りの神の拒否

1. 申命記 12:1-4 - すべての偽りの神々を滅ぼし、主に仕えなさい

2. 詩篇 115:3-8 - どの偽りの神々よりも崇高な主を讃美せよ

列王下 19:19 そこで、私たちの神、主よ、どうか私たちを彼の手から救い出してください。そうすれば、あなたが主なる神であることを、地上のすべての王国が知ることができます。

ユダのヒゼキヤ王はアッシリア軍からの救出を神に祈り、地上のすべての王国が神の力を認識できるように求めます。

1. 祈りの力: ヒゼキヤの例

2. 神の主権を認める

1. イザヤ書 37:20 - そして今、私たちの神、主よ、私たちをその手から救い出してください。そうすれば、地球のすべての王国が、あなたが主であること、そしてあなただけであることを知ることができます。

2. 詩篇 46:10 - 静かに、私が神であることを知りなさい。わたしは諸国民の間で高められ、地でも高められるだろう。

列王下 19:20 アモツの子イザヤはヒゼキヤに人を使って言った、「イスラエルの神、主はこう仰せられる、『アッシリアの王センナケリブに対してあなたがわたしに祈られたことを、わたしは聞きました』」。

イザヤは、アッシリアの王センナケリブに対する彼の祈りに応えて、イスラエルの神、主からヒゼキヤにメッセージを送ります。

1. 神は私たちの祈りを聞いて答えてくださいます。 2. 主が敵から守ってくださると信頼してください。

1. 詩篇 19:14 私の口の言葉と私の心の黙想があなたの目に受け入れられますように、主よ、私の岩、私の救い主よ。 2. ヘブライ 13:6 したがって、私たちは自信を持って「主は私の助け手です」と言えます。私は恐れません。人間は私に何ができるでしょうか？

列王下 19:21 これは主が彼に関して語られた言葉である。シオンの娘である処女はあなたを軽蔑し、あなたを嘲笑しました。エルサレムの娘があなたに向かって首を振った。

主は御言葉を通してある人について語られますが、シオンとエルサレムの娘は両方とも軽蔑と嘲笑を示しました。

1.「言葉の力: あなたの言うことがいかに重要か」

2. 「悔い改めの大切さ：他人の軽蔑から学ぶ」

1. イザヤ書 37:22 - 「主が彼に対して語られた言葉はこれである。『彼女はあなたを軽蔑し、あなたを軽蔑する――シオンの処女の娘である。彼女はあなたの後ろで首を振る――エルサレムの娘である。』」

2. マタイ 12:36-37 - 「あなたたちに言いますが、裁きの日には、人々は自分たちの発するあらゆる不注意な言葉の責任を負います。なぜなら、あなたたちはあなたの言葉によって義とされ、あなたの言葉によって罪に定められるからです。」

列王下 19:22 あなたは誰を非難し、冒涜したのですか。そして、あなたは誰に対して自分の声を高め、あなたの目を高く上げましたか？イスラエルの聖者に対してさえ。

主はイスラエルの聖者を冒涜し声を上げた人々を叱責されます。

1. 冒涜の危険性: 私たちの言葉は私たちの心をどのように明らかにするか

2. イスラエルの聖者の威光: 神を畏れるよう求める呼びかけ

1. 詩篇 51:17 神よ、私の犠牲は打ち砕かれた霊です。打ち砕かれ悔い改めた心を神よ、軽蔑されません。

2. イザヤ書 6:3 そして、ある人が他の人に呼びかけて言った、「聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな、万軍の主。全地は彼の栄光で満ちています！

列王下 19:23 あなたは使者たちによって主をののしって言った、「わたしは多くの兵車を率いてレバノンの辺の山々の高みに登り、その高い杉の木を切り倒すであろう」 、そしてその厳選されたモミの木：そして私は彼の国境の宿舎と彼のカルメルの森に入ります。

主は、杉や樅の木を伐採するために山に来て神の国境の宿舎に入ったことを自慢する使者たちに非難されました。

1. 神の主権と非難に対する忠実さ

2. 主を誇ることと主を非難することの結果

1. イザヤ書 37:24 「それゆえ、万軍の神、主はこう言われる、おお、シオンに住むわたしの民よ、アッシリア人を恐れるな。彼は杖であなたを打ち、その後、杖をあなたに向けて振り上げるだろう。」エジプトのやり方だ。」

2. 詩篇 62:11 「神は一度話されましたが、私は二度これを聞きました。その力は神のものです。」

列王下 19:24 わたしは奇妙な水を掘っては飲み、足の裏で包囲された場所のすべての川を干上がらせました。

神は、たとえ敵の包囲に直面していても、必要なときに神の民に備えを与えてくださいました。

1. 苦難の時の神の守り - 列王下 19:24

2. 逆境の中での信仰の力 - 列王下 19:24

1. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. 詩篇 23:4 - たとえ死の影の谷を歩いても、私は悪を恐れません。あなたが私と一緒にいるからです。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めてくれます。

列王下 19:25 あなたは、私がどのようにしてそれを行ったか、そして私がそれを形成した古代のことをずっと前に聞いたことがありませんか？今、私はそれを実現させました、あなたは荒廃した柵で囲まれた都市を廃墟の山に置くべきです。

神は長い間、要塞都市を破壊するために働いてきました。

1. 神のタイミングの力

2. 神の可能性の永遠の影響

1. イザヤ書 10:5-7 (アッシリア人よ、わたしの怒りの杖、彼らの手にある杖はわたしの憤りである)

2. 詩篇 33:11 (主の勧告はとこしえに続き、その心の思いは世々に伝わる)

列王下 19:26 したがって、彼らの住民は力が弱く、狼狽し、当惑した。それらは、野原の草、緑のハーブ、家の屋根の草、そして成長する前のトウモロコシのようなものでした。

エルサレムの住民は、野原のもろい草やハーブのように、弱くて無力でした。

1. 弱い時の神の強さと備え

2. 神の計画における私たちの位置を知る

1. 詩篇 46:1-2 「神は私たちの避け所であり、力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。ですから、たとえ地が崩れても、山が海の中心に移されても、私たちは恐れることはありません。」

2. マタイ 6:26-27 「空の鳥を見なさい。彼らは種を蒔くことも、刈り取ることも、納屋に集めることもしない。しかし、あなたがたの天の父は鳥に餌を与えてくださる。あなたがたは彼らより価値があるのではないか。では、あなたがたはどちらの存在であるのか」不安があれば寿命が1時間も延びるだろうか？」

列王下 19:27 しかし、私はあなたの住まい、出て行くこと、入ってくること、そして私に対するあなたの怒りを知っています。

神は神の民について、彼らが住んでいる場所、動き、神に対する感情などをすべて知っています。

1. 神はすべてを見ている - 神が私たちの行動や思考のすべてをどのように知っていて見ているか、そしてそれが私たちの人生をどのように形作るべきかについて。

2. 神の力 - 神の無限の力と、それが神への信頼にどのような影響を与えるかについて。

1. 詩篇 139:1-3 - 「主よ、あなたは私を捜し、私を知っておられます。私がいつ座るか、いつ立ち上がるかをご存知です。あなたは遠くから私の考えを見分けてくださいます。あなたは私の道と横たわっている私の道を調べ、そして私を調べてくださいました。」私のやり方をすべて知っています。」

2. エレミヤ 29:11 - 「わたしはあなたがたのために立てている計画を知っているからです、と主は言われる、あなたに将来と希望を与えるために、悪の計画ではなく幸福の計画がある。」

列王下19:28 あなたの私に対する怒りと騒ぎが私の耳に届いているので、私はあなたの鼻に鉤を差し込み、あなたの唇に手綱を差し込み、あなたが来た道を引き返させます。 。

神は神を拒絶する者たちを神から遠ざけることによって罰します。

1. 神の鍛錬: 不義の結果を理解する

2. 神の憐れみの力: 神の愛を通して救いを見つける

1. ローマ 6:23 - 罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

2. イザヤ書 55:7 - 悪者は自分の道を捨て、不義の人は自分の考えを捨てなさい。そして彼を主に立ち返らせなさい。そうすれば主は彼を憐れんでくださるでしょう。そして私たちの神に、彼は豊かに赦してくださいます。

列王下 19:29 これはあなたへのしるしです。あなたがたは、今年は自分から生えたものを食べ、二年目は同じものから出るものを食べます。そして三年目にあなたがたは種を蒔き、刈り取り、ブドウ畑を作り、その果実を食べなさい。

神はヒゼキヤ王に、今後3年間は食べ物があるというしるしを約束しました。

1. 神の備え – 神は私たちのあらゆるニーズにどのように応えられるか

2. 神の約束の重要性 - 神の約束への信仰がどのように永続的な備えをもたらすか

1. マタイ 6:25-34 - 神が私たちの必要を満たしてくださると信頼することについてのイエスの教え

2. ローマ人への手紙 8:28 - 神を愛する人々のために、神はすべてのことを協力して益として働かせます。

列王下 19:30 そして、ユダの家から逃れた残りの者は、再び下に根を張り、上に実を結ぶでしょう。

ユダの家は生き残り、最終的には繁栄します。

1. 神の約束を信じる - 列王下 19:30

2. 逆境の克服 - 列王下 19:30

1. イザヤ書 7:9 - 「信仰にしっかり立たなければ、まったく立つことはできません。」

2. ローマ人への手紙 8:28 - 「私たちは、神を愛する者たちに神がすべてのことにおいて益となるように働いてくださることを知っています。」

列王下 19:31 残りの者はエルサレムから出て、彼らはシオンの山から逃れる。万軍の主の熱意がこれをなすであろう。

残りの民はエルサレムとシオンの山から逃れるが、それは万軍の主の熱心によるものである。

1. 神の熱意の力：万軍の主が私たちの生活の中でどのように働いておられるか

2. 信仰の残り: 主の熱心さを通して私たちの人生を形作る

1. イザヤ書 37:32-33 - 残りの者はエルサレムから出て、彼らはシオンの山から逃れる。万軍の主の熱心がこれを行うであろう。

2. ローマ人への手紙 11:1-5 - そこで私は言います、神はご自分の民を捨てたのでしょうか？神は禁じます。なぜなら、私もイスラエル人であり、アブラハムの子孫であり、ベニヤミン族の出身だからです。神は、ご自身が予見しておられたご自分の民を捨てたりはしませんでした。聖書にエリアスについて何と書いてあるか分からないのか？彼がどのようにイスラエルに対して神に執り成しをし、こう言ったか、「主よ、彼らはあなたの預言者を殺し、あなたの祭壇を掘り崩しました。」そして私は一人残され、彼らは私の命を狙っています。

2列王19:32 それゆえ、主はアッシリアの王についてこう言われる、「彼はこの町に入ってはならず、そこで矢を射てはならない、盾を持ってその前に来てはならず、それに向かって堤防を投げてはならない」。

主はアッシリアの王がエルサレムを倒すことはできないと宣言されます。

1. 神は支配力を持っており、圧倒的な不利な状況に直面しても神の民を守ります。

2. すべての希望が失われたように見えるときでも、私たちは主が救い出してくださると信頼できます。

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主に望みを持つ者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を広げて飛び立ちます。彼らは走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。

2. 詩篇 37:39 - 義人の救いは主から来る。彼は困難なときの彼らの拠り所です。

列王下 19:33 彼は来た道を通って帰って来て、この町には来ない、と主は言われる。

主は、敵は来た道をそのまま戻ってきて、町に入らないと宣言されます。

1. 神は私たちの敵を支配しており、私たちを守ってくださいます。

2. 神の約束は確かであり、永遠です。

1. 詩篇 46:7 万軍の主は私たちとともにおられます。ヤコブの神は私たちの要塞です。

2. イザヤ書 40:28-31 知らないのですか？聞いたことはありませんか？主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は気を失ったり、疲れたりすることはありません。彼の理解は探ることができない。主は気弱な者に力を与え、力のない者には力を増し加えられる。主を待ち望む者は力を新たにするだろう。彼らは鷲のような翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。彼らは歩いて気を失うことはない。

列王下 19:34 わたしは、自分のため、そしてわたしの僕ダビデのために、この町を守り、救います。

神はご自身と預言者ダビデのためにエルサレムを救うと約束されています。

1. 約束を守る神の忠実さ

2. 神の僕たちに対する神の愛

1. ヨシュア記 23:14 - 「そして、見よ、今日、わたしは全地の道を行く。そしてあなたがたは心と魂のすべてで知っている、人々が成し遂げたすべての良いことのうち、何一つ失敗したものはなかった。」あなたの神、主はあなたについて語られました。すべてはあなたに成り行き、失敗したことは一つもありません。」

2. イザヤ書 43:5 - 「恐れるな。わたしはあなたとともにいる。わたしは東からあなたの子孫をもたらし、西からあなたを集めよう。」

2列王19:35 その夜、主の御使いが出て行って、アッシリア軍の陣営に百四十五千人を撃ち込んだ。彼らが朝早く起きると、見よ、彼らはいた。すべての死体。

主の天使は一夜にして18万5,000人のアッシリア兵を殺害しました。

1. 神はご自分の民の強力な保護者です。

2. どんなに暗い夜であっても、神は私たちと共におられます。

1. 詩篇 46:7 万軍の主は私たちと共におられます。ヤコブの神は私たちの避け所です。

2. イザヤ書 41:10 恐れるな、わたしはあなたとともにいる。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

列王下 19:36 そこでアッシリアの王センナケリブは出発し、行ったり来たりしてニネベに住んだ。

アッシリアの王センナケリブは去り、ニネベに戻りました。

1. 地上の王と王国に対する神の主権。

2. 神の御心を実現する祈りの力。

1. ダニエル 4:17 「いと高き方は人の王国を治め、それをご自分の望む者に与えられます。」

2. ヤコブ 5:16 「義人の祈りは、大きな力を持って働きます。」

2列王19:37 そして、彼がその神ニスロクの家で礼拝していたとき、その息子たちアドラメレクとシャレゼルが剣で彼を打ち、彼らはアルメニアの地に逃げた。そして彼の息子エサルハドンが彼の代わりに統治した。

アッシリアのセンナケリブ王は、彼の神ニスロクの家で礼拝中に、自分の息子であるアドラメレクとシャレゼルによって殺害されました。彼の息子エサルハドンが彼の代わりに君臨しました。

1. 偶像崇拝と神に対する反逆の結果。

2. すべてのものにおける神の主権を認識することの重要性。

1. ローマ 6:23 - 「罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。」

2. 出エジプト記 20:3-5 - 「あなたには、わたしのほかに他の神があってはならない。あなたは、自分のために、上の天にあるもの、下の地にあるもの、あるいはそれに似たものを造ってはならない。あなたは彼らにひれ伏したり仕えたりしてはならない、あなたの神、主であるわたしは嫉妬深い神であり、憎む者たちの三代、四代に至るまで子らに対する父親の咎を訪ねる。自分。"

列王記下 20 章は、ヒゼキヤの病気、奇跡的な癒し、そしてバビロンからの使者の訪問をめぐる出来事に焦点を当てています。

第 1 段落: この章は、ヒゼキヤが重病になり、預言者イザヤが訪問する様子を説明することから始まります。イザヤは彼に、病気が治らないので家を整えるように言いました(列王下20:1-3)。

第 2 段落: ヒゼキヤは神に嘆願し、激しく泣きます。彼の祈りに応えて、神はイザヤに、ヒゼキヤに寿命を15年延ばしてアッシリアの脅威から救い出すというメッセージを伝えるよう指示しました(列王下20:4-6)。

第 3 段落: この約束のしるしとして、神はアハズの日時計の影を 10 歩後退させます。ヒゼキヤはこの奇跡が神の言葉の確証であることを認めています(列王下20:8-11)。

第 4 段落: その後、物語の焦点は、バビロンの王メロダク・バラダンが送った使節の訪問に移ります。ヒゼキヤは彼らの意図を考慮したり、神の導きを求めたりすることなく、自分の宝と富をすべて彼らに示します(列王20:12-13)。

第5段落：イザヤは、バビロニアの使者にすべてを明らかにすることについてヒゼキヤと対峙し、これらの宝物はすべて将来バビロンに持ち去られるだろうと預言します。しかし、ヒゼキヤは、自分が生きている間は平和が続くと知って安心しました(列王20:14-19)。

第 6 段落: この章は、給水用のトンネルの建設などヒゼキヤの治世の業績に関する詳細で終わり、彼の死と埋葬についても言及されています (列王 22:20-21)。

要約すると、列王記下第 20 章は、ヒゼキヤの重病、癒しの祈り、神の延命の約束、日時計の奇跡のしるしを描いています。バビロニアの使節の訪問、将来についての預言的な警告。要約すると、この章では、癒しの祈りにおける信仰、生と死に対する神の主権、決断を下す前に導きを求めることの重要性、他国との関係においてプライドがどのような結果をもたらす可能性があるかなどのテーマを探ります。

列王下 20:1 その頃、ヒゼキヤは死に至るほどの病気でした。アモツの子預言者イザヤが彼のところに来て言った、「主はこう仰せられる、あなたの家を整えなさい。あなたは死んでしまい、生きられないからです。

ヒゼキヤは重病であったため、預言者イザヤはヒゼキヤが死ぬのだから家を整えるように警告しました。

1. 神のタイミング - なぜ神は私たちに困難な時期を経験させてくれるのか

2. 予期せぬ事態に対する準備ができていない - 将来への備えを学ぶ

1. 伝道の書 3:1-8

2. ヤコブ 4:13-15

2列王20:2 それから彼は顔を壁に向けて主に祈って言った。

ヒゼキヤ王は壁に顔を向けて主に祈りました。

1. 祈りの力: ヒゼキヤから学ぶ

2. 困難な時に主に頼る

1. ヤコブ 5:13-18 - 祈りの力

2. 詩篇 34:17-20 - 困難な時に主に立ち返る

列王下 20:3 主よ、あなたにお願いします。今、私が真実に、完全な心をもってあなたの前を歩み、あなたの目に良いことを行ってきたことを思い出してください。そしてヒゼキヤは激しく泣いた。

ヒゼキヤは自分の忠実さと神の前で義にかなった人生をどのように送ったかを思い出してほしいと主に懇願します。それからヒゼキヤは泣きました。

1.「神聖な悲しみの必要性」

2.「神の忠実さを思い出す」

1. コリント人への第二の手紙 7:10 - 敬虔な悲しみは、救いに至る悔い改めを生み出し、後悔すべきではありません。しかし、世界の悲しみは死を生み出します。

2. イザヤ書 38:3 - そこでヒゼキヤは激しく泣き、主に祈りました。そしてイエスはヒゼキヤに話しかけて言われた、「あなたはわたしに何を求めましたか。わたしはあなたの祈りを聞きました。」

2列王20:4 イザヤが中庭に出て行く前に、主の言葉が彼に臨んだ、次のとおりである。

イザヤが神殿の中庭を出る前に、主はイザヤに語りかけられました。

1. 神は常に私たちに言葉を持っています - 私たちがどこにいても、神は私たちに語りかけ、指示を与えます。

2. 神は常に存在します - 私たちは、どこに行っても神が私たちとともにいると確信できます。

1. イザヤ書 41:10 恐れるな。わたしはあなたとともにいるのですから、がっかりしないでください。私はあなたの神だから、私はあなたを強めます。はい、私はあなたを助けます。そうだ、私は私の義の右手であなたを支えます。

2. 詩篇 46:1 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今まさに助けてくださるのです。

列王下20:5 もう一度立ち返って、わたしの民の長ヒゼキヤに告げなさい、あなたの父ダビデの神、主はこう言われる、わたしはあなたの祈りを聞いた、あなたの涙を見た、見よ、わたしはあなたをいやしてみせる。三日目にあなたは主の家に上らなければならない。

神はヒゼキヤの祈りを聞き入れ、三日目に彼を癒して主の家に上がれるようにすると約束されました。

1. 神は私たちの祈りを聞いてくださる - 列王下 20:5

2. 神の癒しの力 - 列王下 20:5

1. 詩篇 28:7 - 主は私の力であり、私の盾です。私の心は彼を信頼しており、彼は私を助けてくれます。

2. ヤコブ 5:15 - そして、信仰によってささげられた祈りは病人を良くします。主は彼らをよみがえらせてくださいます。もし彼らが罪を犯したなら、彼らは赦されるでしょう。

列王下 20:6 わたしはあなたの寿命を十五年加えます。そうすれば、私はあなたとこの町をアッシリアの王の手から救い出します。そして私は私自身のために、そして私の僕ダビデのためにこの街を守ります。

神は、ヒゼキヤ王とその僕ダビデの両方のために、ヒゼキヤ王の寿命を15年延長し、アッシリアの王から都市を守ると約束されました。

1. 神の忠実さ: 主の民に対する保護の約束

2. 神の尽きることのない愛: 神の僕たちに対する主の備え

1. 詩篇 91:4 - 神はあなたを羽で覆ってくださいます。彼は翼であなたを守ってくれるでしょう。彼の忠実な約束はあなたの鎧であり、保護です。

2. イザヤ書 43:2 - あなたが深い海を通るとき、私はあなたと一緒にいます。困難な川を通過しても、溺れることはありません。抑圧の火の中を歩いても、燃え尽きることはありません。炎があなたを焼き尽くすことはありません。

2列王20:7 イザヤは言った、「いちじくの塊を持って来なさい」。そして彼らはそれを取り、腫れ物の上に置くと、彼は回復した。

イザヤは王に、おできを治すためにイチジクの塊を取るように指示しました。

1. 信仰の力: 神はどのようにしてどんなに小さなことでも癒しに用いられるのか

2. 奇跡: 神が予期せぬ方法で祈りに答えられる方法

1. マタイ 9:20-22 - 「ちょうどそのとき、12 年間出血していた女が彼の後ろに来て、彼の外套の端に触れました。彼女は心の中で言いました。「彼の外套に触れさえすれば、私はそうなるだろう」 「お嬢さん、元気を出してください。あなたの信仰があなたを癒したのです。そしてその瞬間から女性は癒されました。」と彼は言いました。

2. ヤコブ 5:14-16 - あなたたちの中に病気の人はいますか。彼らに教会の長老たちを呼んで彼らのために祈ってもらい、主の名において油を注いでもらいましょう。そして、信仰をもってささげられた祈りは病人を良くします。主は彼らをよみがえらせてくださいます。もし彼らが罪を犯したなら、彼らは赦されるでしょう。ですから、お互いに罪を告白し、癒されるようにお互いのために祈りましょう。義人の祈りは力強く、効果的です。

2列王20:8 そこでヒゼキヤはイザヤに言った、「主がわたしをいやしてくださるしるしは何でしょうか。わたしが三日目に主の家に上ることができますか。」

ヒゼキヤはイザヤに、主が自分を癒して下さり、三日目に神殿に行けるようになるという保証のしるしを求めました。

1. 困難な時に神の約束を信頼する

2. 困難な時に神の忠実さに頼る

1. イザヤ書 40:31、「しかし、主を待ち望む者は力を新たにし、鷲のように翼を広げて乗り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

2. 詩篇 56:3、「わたしが恐れるときは、わたしはあなたを信頼します。」

2列王20:9 イザヤは言った、「あなたは主からこのしるしを得るであろう。主が言われたことを行われるということである。影は十度進むだろうか、それとも十度戻るだろうか。」

イザヤはヒゼキヤに、主の約束を証明するためのしるしについて質問しました。

1. あなたの計画と決定について主の確認を求めてください。

2. 神の約束を信じ、神のしるしを受け入れてください。

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2列王20:10 そこでヒゼキヤは答えた、「影が十度下がるのは軽いことだ。いいえ、影が十度後ろに戻るようにしなさい。」

ヒゼキヤは、日時計が10度進むというイザヤの預言に答えて、代わりに10度後退すべきだと言いました。

1.「神の意志は私たちの意志よりも大きい」

2.「前例のない時代における信仰の力」

1. エペソ人への手紙 3:20-21 「さて、私たちの内に働いている力に応じて、私たちが求めたり考えたりするすべてよりもはるかに豊かなことをしてくださる方に、教会とキリスト・イエスにおいて栄光がありますように。」あらゆる世代、永遠に、アーメン。」

2. ヤコブ 5:15-16 - 「信仰の祈りは病人を救い、主はその人をよみがえらせます。そして、もしその人が罪を犯したなら、赦されます。だから、自分の罪を人に告白しなさい。」 」

2列王20:11 預言者イザヤが主に叫ぶと、主はその影を十度後方に導き、それによってアハズの文字盤に沈んだ。

イザヤが主に祈ると、アハズの日時計で太陽が10度後ろに動いた。

1. 信仰を通して奇跡は起こります

2. 神は常に民の声に耳を傾けておられる

1. ヘブライ 11:6 - また、信仰がなければ神を喜ばせることは不可能です。神に近づこうとする者は、神が存在し、神がご自分を求める者たちに報いてくださることを信じなければなりません。

2. ピリピ人への手紙 4:6-7 - 何事についても思い煩わないで、何事においても、感謝を込めて祈りと願いを捧げることによって、自分の願いを神に知らせてください。そして、あらゆる理解を超えた神の平和が、キリスト・イエスにあってあなたの心と思いを守るでしょう。

列王下 20:12 そのとき、バビロンの王バラダンの子ベロダハバラダンが、ヒゼキヤに手紙と贈り物を送った。ヒゼキヤが病気であると聞いていたからである。

バビロンの王ベロダハバラダンは、ヒゼキヤの病気を聞いて手紙と贈り物を送りました。

1. 神の愛と優しさは、たとえ困難な時であっても常に私たちとともにあります

2. 神は私たちに祝福をもたらすために、最も予期せぬ人々さえも用いられる

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. 詩篇 34:17-18 - 義人が助けを求めて叫ぶとき、主は聞き入れて、彼らをあらゆる苦難から救い出してくださいます。主は心の傷ついた人の近くにいて、霊的に打ちひしがれた人を救ってくださいます。

2列王20:13 そこでヒゼキヤは彼らの言うことを聞き、銀、金、香料、貴重な香油などの貴重品の家すべて、武具の家すべて、およびそのすべてを彼らに見せた。ヒゼキヤがそれらを見せなかったものは、彼の家にも、彼の領土全体にも何もありませんでした。

ヒゼキヤはバビロニアの使者に自分の家と領土にあるすべての宝物を見せました。

1. 神はすべての国々の主権者である

2. 私たちは自分の持ち物に関して神を信頼すべきです

1. 箴言 19:21 人の心の中には多くの計画がありますが、最後に残るのは主の目的です。

2. 詩篇 24:1 地とその満ち満ちるすべて、世界とそこに住む人々は主のものです。

2列王20:14 そこで預言者イザヤがヒゼキヤ王のところに来て言った、「この人たちは何と言ったのですか」。彼らはどこからあなたのところへ来たのですか？ヒゼキヤは言った、「彼らは遠い国、バビロンから来たのです。」

ヒゼキヤは預言者イザヤの訪問を受け、遠い国から彼を訪ねてきた人々について尋ねました。ヒゼキヤは、彼らはバビロンから来たと答えました。

1. 不確実な時代における神の導き

2. 神の約束に従うようにという呼びかけ

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. ヘブライ人への手紙 13:5-6 - 「お金への愛から自分の人生を守り、自分の持っているもので満足しなさい。主は、わたしは決してあなたを離れず、あなたを見捨てない、と言われたからです。だから、私たちは自信を持って言えます。主は、私の助け手、私は恐れません、人は私に何ができますか？

列王下 20:15 そこで彼は言った、「彼らはあなたの家で何を見たのですか。」ヒゼキヤは答えた、「わたしの家にあるものはすべて、彼らは見たことがあります。わたしの宝の中に、わたしが見せていないものは何もありません。」

ヒゼキヤはバビロニアの使者に自分の家にある宝物をすべて見せました。

1. 私たちに物質的な祝福を与えてくださる神の忠実さ。

2. 神の資源を忠実に管理することの重要性。

1. テモテ第一 6:17-19 - この世で裕福な人たちに、傲慢にならず、非常に不確実な富に希望を置くのではなく、私たちにすべてを豊かに与えてくださる神に希望を置くように命じてください。私たちの楽しみのために。

2. マタイ 25:14-30 - 神の資源を忠実に管理することの重要性を強調する、タラントのたとえ。

2列王20:16 イザヤはヒゼキヤに言った、「主の言葉を聞け。」

イザヤはヒゼキヤに主の言葉を聞くように言いました。

1. 神の言葉を聞く力

2. 神の声に従う

1. イザヤ書 55:3 - 「耳を傾けて、わたしのもとに来なさい。聞け、そうすればあなたの魂は生きるでしょう。」

2. ヤコブ 1:22 - 「しかし、あなたがたは、自分自身を欺いて、ただ聞くだけではなく、御言葉を実行する者になりなさい。」

2列王20:17 見よ、あなたの家にあるものと、あなたの先祖たちが今日まで蓄えていたものはすべてバビロンに運び込まれる日が来る。何も残らない、と主は言われる。

神はヒゼキヤに、家に蓄えていたものをすべてバビロンが取り上げると警告しました。

1. 神の主権: 私たちは神の計画を信頼し、私たちの人生における神の究極の権威を認識すべきです。

2. 満足の価値: 私たちは世俗的なものの一時的な性質を認識し、物質的な所有物ではなく神に満足を求めなければなりません。

1. 詩篇 118:8 「人を信頼するよりも、主に避難する方が良い。」

2. マタイ 6:19-21 「あなたがたは、蛾や害虫が滅ぼし、盗人が押し入って盗む地上に宝を蓄えてはいけません。むしろ、蛾や害虫が滅ぼさない天に宝を蓄えなさい。 「そして、泥棒が押し入って盗まない場所です。あなたの宝のあるところには、あなたの心もあるからです。」

列王下20:18 また、あなたが産むであろうあなたの息子たちのうち、彼らは取り上げられるであろう。そして彼らはバビロンの王の宮殿の宦官となる。

ユダ王の息子たちは連れ去られ、バビロニア王の宮殿で宦官にされることになります。

1. 神の主権: 神の計画を信頼する

2. 神の忠実さ: 悲劇の真っ只中でも

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. イザヤ書 46:10 - 初めから終わりを宣言し、古代からまだ行われていないことを宣言して、こう言います、「私の助言は有効です、そして私はすべての喜びを尽くします。」

2列王20:19 そこでヒゼキヤはイザヤに言った、「あなたの言った主の言葉は良いことです。」そして彼は言った、「もし私の時代に平和と真実があれば、それは良いことではないでしょうか？」

ヒゼキヤは、主からの良い言葉に対してイザヤに感謝の意を表し、彼の日々の平和と真実への希望を表明します。

1. 神の言葉は慰めと希望をもたらす

2. 私たちの生活における平和と真実の祝福

1. 詩篇 119:165 - あなたの律法を愛する者たちに大いなる平安がありますように。そして何も彼らを傷つけることはありません。

2. 箴言 12:20 - 悪を想像する者の心には欺瞞があるが、平和を助言する者にとっては喜びである。

列王下 20:20 ヒゼキヤの残りの行為とその力の限り、彼がどのようにして池と水路を作り、町に水を引いたかは、列王記の本に書かれているのではないか。ユダの？

ヒゼキヤはユダの強力な王で、池と水路を建設し、都市に水を引き込みました。彼の業績はユダ王の年代記に記録されています。

1. 神の忠実な僕たち - ヒゼキヤの生涯

2. 犠牲と奉仕の力 - ヒゼキヤの遺産

1. イザヤ書 38:21 - イザヤ書は、「いちじくのケーキを取って、おできに塗らせて、回復してもらいましょう」と言っていたからです。

2. 歴代誌第二 32:30 - この同じヒゼキヤも、ギホンの上流の水路を止めて、ダビデの町の西側までまっすぐに流しました。

2列王20:21 ヒゼキヤは先祖たちと寝たので、その子マナセがヒゼキヤに代わって王となった。

ユダの王ヒゼキヤが亡くなり、息子のマナセが跡を継ぎました。

1. 神の計画は決して失敗しない: ヒゼキヤの遺産

2. 最後まで忠実な僕たち: ヒゼキヤの遺産

1. コリント第二 4:7-12

2. 詩篇 146:3-4

列王記下 21 章は、ユダの王としてのマナセの邪悪な統治と、彼の偶像崇拝の行為の結果に焦点を当てています。

第 1 段落: この章は、父ヒゼキヤの死後、王となる 12 歳のマナセを紹介することから始まります。正義の父親とは異なり、マナセは邪悪な行為に従事し、ユダを誤った方向に導きます(列王下21:1-3)。

第 2 段落: マナセは父が破壊した高台を再建し、バアルとアシェラのために祭壇を築き、天の軍勢を崇拝し、占いと魔術を実践します。彼は異教の儀式で自分の息子を犠牲にさえしています(列王下21:3-6)。

第 3 段落: マナセの悪により、神はエルサレムとユダに裁きを宣告します。主は、彼らが主を見捨て、主の怒りを引き起こしたため、彼らに災いをもたらすと宣言されます(列王下21:10-15)。

第 4 段落: この物語は、マナセが偶像崇拝の実践によって流された罪のない血でエルサレムを満たしている様子を説明しています。彼の行動はユダの人々に大きな罪をもたらし、彼らに対する神の怒りを引き起こしました(列王21:16)。

第 5 段落: この章はマナセの治世の死と埋葬に関する詳細で終わり、王としての時代の出来事についての追加情報にも言及しています (列王 22:17-18)。

要約すると、列王記の第 21 章は、マナセの邪悪な統治、異教の礼拝所の再建、偶像崇拝とオカルトの実践、子供の犠牲を描いています。神の裁きの宣告、神の怒りの挑発。要約すると、この章では、神に背を向けた場合の結果、偶像崇拝とオカルト的実践の危険性、リーダーシップが国家の精神的状態にどのような影響を与えるかなどのテーマを検討します。

列王下 21:1 マナセは治世を始めたとき十二歳で、エルサレムで五十五年間治めました。彼の母親の名前はヘプジバでした。

マナセは12歳でエルサレムの王となり、55年間統治しました。彼の母親の名前はヘプジバでした。

1. 若いリーダーシップの力: マナセの研究

2. 敬虔な母親の重要性: ヘプジバの考察

1. 箴言 22:6 - 子供をその進むべき道に沿って訓練しなさい。そして彼が年老いても、その道から離れることはありません。

2. テモテ第一 5:1-2 - 年上の男性を叱責するのではなく、父親のように、年下の男性を兄弟として、年上の女性を母として、若い女性を姉妹として、純粋に励ましてください。

2列王21:2 彼は、主がイスラエルの人々の前から追い出された異教徒の憎むべき行為に倣って、主の目に悪とされることを行った。

ユダの王マナセは、主がイスラエルの民の前から追い出された異教徒の忌まわしい行いに従い、主の目に悪を行いました。

1. 神の御心を心に留めなさい: マナセ王の物語

2. マナセの間違いから学ぶ: 異教徒の忌まわしい行為を避ける

1. イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

2. ローマ 12:2 - そして、この世に合わせてはいけません。しかし、神の善い、受け入れられる、完全な御心が何であるかを証明するために、心を新たにして自分を変えてください。

列王下21:3 彼は父ヒゼキヤが破壊した高台を再び築き上げた。そして、イスラエルの王アハブがやったように、バアルのために祭壇を築き、木立を作りました。そして天の万軍を崇拝し、彼らに仕えた。

ユダのマナセ王は、父ヒゼキヤが破壊した高き礼拝所を再建し、バアルや天の軍勢のような偽りの神々を崇拝し始めました。

1. 偽りの崇拝の危険性

2. 神への従順の重要性

1. 申命記 6:13-15 - 心と魂と力を尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。

2. コリント人への第二 10:3-5 - 神の知識に反して提起されたすべての議論とすべての高尚な意見を破壊してください。

2列王21:4 彼は主の宮に祭壇を築いたが、主はその祭壇について、「わたしはエルサレムに名を置く」と言われた。

ユダのマナセ王は主の宮に祭壇を再建し、主はエルサレムに御名を留めると約束されました。

1. エルサレムに御名を留めるという主の約束

2. マナセ王の忠実な残りの力

1. 歴代誌下 33:7-17 - マナセの悔い改め

2. 詩篇 132:13-14 - シオンに住むという主の約束

2列王21:5 そして彼は、天の万軍のために、主の宮の二つの庭に祭壇を築いた。

ユダのマナセ王は、主の神殿の中庭に天のすべての神々を崇拝するための祭壇を築きました。

1. 偶像崇拝の危険性

2. 神の憐れみの力

1. ローマ 1:25 - 彼らは神についての真実を嘘と交換し、創造主ではなく被造物を崇拝し、仕えました。

2. イザヤ書 55:6 - 主が見つかるまでに主を求めなさい。彼が近くにいる間に彼を呼んでください。

2列王21:6 そして、彼は息子を火の中へくぐらせ、時を守り、魔法を使い、使い魔や魔術師を扱った。主の目に多くの悪を行い、主を怒らせた。

ユダのマナセ王は偶像崇拝と魔術を行う邪悪な王でした。

1. 偶像崇拝の危険性 - 列王下 21:6

2. 悪の結果 - 列王下 21:6

1. 申命記 18:10-12 - 占いをしたり、前兆を求めたりしてはなりません。

2. アモス 5:25-27 - あなたの歌の騒音をわたしから取り除いてください。私はあなたのハープの音さえ聞きません。

2列王21:7 そして彼は家の中に造った木立の像を据えた。主はそれについてダビデとその子ソロモンに言われた、「この家と、わたしが選んだエルサレムにある」イスラエルのすべての部族よ、わたしは永遠に自分の名を残しておきます。

マナセ王は、ダビデとソロモンに対する主の警告にもかかわらず、エルサレムの神殿内に木立の彫刻を立てました。

1. 主の御心を知り、正しいことを行う

2. 神の警告、人間の選択

1. イザヤ書 48:17-18 - わたしはあなたの神、主であり、あなたにとって何が最善かを教え、あなたの進むべき道を導きます。もしあなたがわたしの命令に注意を払ってさえいれば、あなたの平和は川のように、あなたの義は海の波のようになっただろう。

2. イザヤ書 55:6-7 - 主が見つかるまでに主を求めなさい。彼が近くにいる間に彼に電話してください。邪悪な者はその道を捨て、不義な者はその考えを捨てなさい。彼らを主に立ち返らせなさい。そうすれば主は彼らを、そして私たちの神を憐れんでくださいます。神は惜しみなく赦してくださるからです。

列王下 21:8 わたしはイスラエルの足を彼らの先祖に与えた土地からこれ以上動かさない。ただ、彼らがわたしが彼らに命じたすべてのことと、わたしの僕モーセが彼らに命じたすべての律法に従うことを守るならばだが。

神は、イスラエル人が神の命令と律法に従う限り、神が与えた土地にイスラエル人を留めると約束しています。

1. 神の忠実さ: 神の約束と祝福を思い出させる

2. 神に忠実であり続ける: 従順と忠実さの重要性

1. 申命記 7:9 - したがって、あなたの神、主は神であり、ご自分を愛し、その戒めを守る者たちと契約を結び、確固たる愛を保たれる忠実な神であることを知りなさい。

2. コリント人への第一の手紙 1:9 - 神は真実な方であり、あなたは神によって御子、私たちの主イエス・キリストの交わりに召されました。

2列王21:9 しかし、彼らは聞き入れなかった。マナセは彼らをそそのかして、主がイスラエルの人々の前で滅ぼした諸国民よりもさらに悪いことをするように仕向けた。

マナセはイスラエルの民を率いて神に背き、以前に神によって滅ぼされた国々よりもさらに悪を行ないました。

1. 不従順の結果: マナセの例から学ぶ

2. 影響力: 他人を義に導く方法

1. 申命記 8:20 - 主があなたの目の前で滅ぼされる諸国民と同じように、あなたがたも滅びるでしょう。それは、あなたがたがあなたの神、主の声に従おうとしないからである。

2. 箴言 13:20 - 賢者とともに歩む者は賢くなり、愚か者の仲間は滅ぼされる。

2列王21:10 そこで主は、しもべたち預言者たちを通してこう言われた。

主は預言者たちに語り、メッセージを伝えるよう命じられました。

1. 主の言葉の力: 神は預言者を通してどのように語られるか

2. 神の命令に従う: 神の言葉への従順

1. イザヤ書 55:11 - 私の口から出る私の言葉は、そのようになります。それは私に無駄に返されることはなく、私の望むことを達成し、私が送ったもので繁栄するでしょう。

2. エレミヤ 1:7 しかし、主は私に言われた、「言ってはいけない、私は子供だ。あなたは私があなたに遣わすすべてのことを実行し、私が命じることをすべてあなたは話すでしょう。」

列王下 21:11 それは、ユダの王マナセがこれらの忌まわしいことを行い、また、自分以前のアモリ人が行った以上に邪悪な行いをし、ユダにも偶像を犯させたからである。

ユダの王マナセは忌まわしい行為を行い、偶像によってユダを罪に陥らせました。

1. 偶像崇拝の危険性。

2. 神の戒めに従うこと。

1. 出エジプト記 20:3-5 あなたにはわたしのほかに神があってはならない。あなたは、自分のために、上の天、下の地、あるいは下の水の中に、いかなるものの形をした像を作ってはならない。あなたは彼らにひれ伏したり、崇拝したりしてはならない。わたし、あなたの神、主はねたむ神だからです。

2. エレミヤ 2:11-13 ある国がその神々を変えたことはあるでしょうか。 （しかし、彼らはまったく神ではありません。）しかし、私の民は栄光の神を価値のない偶像と交換しました。 「天よ、これに驚愕し、大きな恐怖に震えよ。」と主は言われる、「わたしの民は二つの罪を犯した。彼らは生ける水の泉であるわたしを捨て、自分たちで貯水池を掘った。その貯水できない壊れた貯水池である。」水。

2列王21:12 それゆえ、イスラエルの神、主はこう言われる、「見よ、わたしはエルサレムとユダに、これを聞く者は両耳がうずくほどの災いをもたらす。」

イスラエルの神、主はエルサレムとユダに対する悪の破壊とその結果について警告しています。

1. 罪の結果 - 列王下 21:12

2. 悪に対する神の裁き - 列王下 21:12

1. エレミヤ 19:3-4 - ユダの王たち、エルサレムの住民よ、主の言葉を聞け。イスラエルの神、万軍の主はこう言われる。見よ、わたしはこの場所に災いをもたらす、聞く者は誰でも耳がうずくであろう。

2. エゼキエル 3:11 - 行って、捕らわれの者たち、あなたの民の子らのところに行き、彼らに話して、彼らに告げなさい、「主なる神はこう言われる。」彼らが聞くかどうか、それとも我慢するかどうか。

列王下21:13 そして、わたしはエルサレムの上にサマリアの線とアハブの家の急落を伸ばし、人が皿を拭き、ひっくり返して拭くように、エルサレムを拭きます。

神はサマリアとアハブの家に加えられたのと同じ程度の破壊でエルサレムを罰するでしょう。

1. 神の正義: 罪の代償は死である

2. 神は真実です: 神の約束は確かです

1. ローマ 6:23 - 罪の代償は死ですが、神の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

2. ヘブライ 10:23 - 揺るがずに信仰告白を堅持しましょう。 （彼は約束したことを忠実に守っているからです;）

列王下21:14 そして、わたしはわたしの相続財産の残りを捨てて、彼らを敵の手に渡す。そして彼らはすべての敵の餌食となり、戦利品となるであろう。

神はイスラエルの人々に、彼らを見捨て、敵の手に引き渡し、戦利品として利用するだろうと警告しています。

1. 神は正義であり、神に従わない者を罰します。

2. 自分の力に頼らないでください。あなたを守ってくれるのは神だけです。

1. ペテロ第一 4:17-19 - 神の家で裁きが始まる時が来たからです。そしてもしそれがまず私たちから始まるとしたら、神の福音に従わない人々はどうなるでしょうか？ 18 さて、義人がほとんど救われないとしたら、不敬虔な者や罪人はどこに現れるでしょうか。 19 ですから、神のご意志に従って苦しむ人々は、忠実な創造者に対してするように、自分の魂を神に委ねて善を行いなさい。

2. イザヤ書 10:5-6 - アッシリアは災いなる、わたしの怒りの杖、そしてわたしの憤りをその手に持つ杖。 6 わたしは彼を不敬虔な国民に対して送り、またわたしの怒りの民に対して、戦利品を奪い、獲物を奪い、街路の泥沼のように彼らを踏みつけるようにと命じる。

列王下 21:15 それは、彼らの先祖がエジプトから出て来た日から今日に至るまで、彼らはわたしの目に悪であることを行い、わたしを怒らせてきたからです。

神はユダの人々の先祖がエジプトを出た時からの悪行に激怒していました。

1. 私たちの先祖の罪が私たち自身のものにならないようにしてください。

2. 私たちは神の前で自分自身の行動に責任があります。

1. ローマ 6:23 - 罪の報酬は死だからです。しかし神の賜物は、私たちの主イエス・キリストによる永遠の命です。

2. 箴言 20:7 - 正しい人は誠実に歩みます。彼の子供たちは彼の後に祝福されます。

列王下 21:16 さらにマナセは、エルサレムの端から端まで満たされるまで、罪のない血をたくさん流しました。それは、主の目に悪を行ってユダに罪を犯させた彼の罪のほかに。

マナセは罪のない血を流すなど多くの罪を犯し、ユダにも罪を犯させました。

1. 罪を犯す危険と不従順の結果

2. 義の重要性と忠実さの祝福

1. 詩篇 37:27-28 「悪を離れ、善を行い、永遠に住め。主は裁きを愛し、その聖徒を見捨てられないからである。彼らはとこしえに保たれる。」

2. 箴言 11:20 「臆病な心の者は主に憎まれる。しかし、自分の道に正しく従う者は主の喜びである。」

列王下 21:17 さて、マナセの残りの行為、彼が行ったすべてのこと、そして彼が犯した罪は、ユダ王たちの年代記の本に書かれているのではないでしょうか。

1. 私たちは先人の間違いから学ぶことができます。

2. 私たちは、先人たちと同じ罪に陥らないように注意しなければなりません。

1. 箴言 20:11 - 子供であっても、その行為によって、その行為が純粋で正しいかどうかによってわかります。

2. 伝道の書 12:13-14 - すべてを聞き終えたときの結論は、神を恐れ、神の戒めを守ることです。これはすべての人に当てはまるからです。なぜなら、神はあらゆる行為、隠されたすべてのもの、それが善であれ悪であれ、裁きを受けるからです。

2列王21:18 マナセは先祖たちとともに眠り、ウザの庭にある自分の家の庭に葬られた。そして、その子アモンが彼の代わりに王となった。

マナセは亡くなり、自分の庭に埋葬され、息子のアモンが王として跡を継ぎました。

1. 神への忠実な従順の祝福: マナセの生涯からの教訓

2. 遺産の重要性: 親の遺産が子供に与える影響

1. 列王下 21:18

2. 詩篇 37:25 - 私は若かったが、今は年をとった。しかし、私は義人が見捨てられるのを見たことがないし、その種がパンを乞うのも見たことがない。

列王下 21:19 アモンは二十二歳で治世を始め、二年間エルサレムを治めました。彼の母親の名前はメシュレメス、ヨトバのハルズの娘でした。

アモンがエルサレムの王になったとき22歳で、母親の名前はメシュレメス、ヨトバのハルズの娘でした。

1. 神は神秘的な方法で働かれます。年齢に関係なく、あなたは神の栄光のために用いられることができます。

2. たとえ困難な状況であっても、神は私たちを用いてご自身の御心を実現することができます。

1. ルカ 2:52 そして、イエスは知恵と身長が増し、神と人に好意を持たれました。

2. ピリピ 4:13 私を強めてくださるキリストによって、私は何でもできるのです。

2列王21:20 彼は父マナセがしたように、主の目に悪となることを行った。

マナセの子アモンは、父マナセと同じように、主の目に悪を行いました。

1. 家族の罪: 不義の連鎖を断ち切る。

2. 神に従うことを選択する: 自由意志の力。

1. ローマ人への手紙 6:16-17 あなたがたは、自分を服従させる僕であり、従う相手の僕であることを知らないのです。死に至る罪なのか、義に対する従順なのか？

2. 申命記 11:26-28 見よ、わたしは今日、あなたの前に祝福と呪いを置いた。あなたがたが、今日わたしがあなたに命じるあなたの神、主の戒めに従うなら、祝福が与えられる。そして、あなたがあなたの神、主の戒めに従わず、わたしが命じる道から離れようとするなら、呪いだ。その日は、あなたがたが知らない他の神々を追いかけるためです。

2列王21:21 そして、彼は父が歩いた道をずっと歩き、父が仕えていた偶像に仕え、それを拝んだ。

アモン王の息子マナセは父の足跡を継ぎ、偶像に仕え、崇拝しました。

1. 影響力: 他人の足跡をたどることの影響を調べる

2. 偶像崇拝の危険性: マナセの間違いから学ぶ

1. 箴言 22:6、「子をその行くべき道に沿って育てなさい。そうすれば、年老いても、その道から離れることはありません。」

2. コロサイ 3:5-6、「だから、地上にいるあなたがたの成員たち、不品行、汚れ、過度の愛情、邪悪な好色、そして偶像崇拝である貪欲を辱めなさい。そのために、神の怒りが神の子らに下るのです。」不服従。」

2列王21:22 そして彼は先祖の神、主を捨て、主の道を歩まなかった。

ユダのマナセ王は主の道に従わず、主への崇拝を捨てました。

1. 主の道を歩みなさい - 列王下 21:22

2. 神の命令に従いなさい - 申命記 11:26-28

1. 列王下 21:22

2. 申命記 11:26-28 見よ、わたしは今日、あなたの前に祝福と呪いを置いた。あなたがたが、今日わたしがあなたに命じるあなたの神、主の戒めに従うなら、祝福が与えられる。そして、あなたがあなたの神、主の戒めに従わず、わたしが命じる道から離れようとするなら、呪いだ。その日は、あなたがたが知らない他の神々を追いかけるためです。

2列王21:23 そこでアモンの家来たちは彼に対して共謀し、王を自分の家で殺した。

アモンの召使いたちは彼に対して共謀し、アモンの家で彼を殺しました。

1. 不従順の危険: アモンの反逆がどのようにして彼の破滅につながったのか

2. 陰謀の力とそれを回避する方法

1. 箴言 23:17-18 - 罪人を妬む心を持たず、一日中主を畏れ続けなさい。きっと未来はある、希望は絶たれない。

2. ローマ 13:1-2 - すべての人が統治当局に服従しましょう。なぜなら、神以外に権威はなく、存在するものは神によって定められたものだからです。したがって、権威に抵抗する者は神の定めたことに抵抗することになり、抵抗する者は裁きを受けることになります。

2列王21:24 そして国の民は、アモン王に対して陰謀を企てた者たちを皆殺しにした。そして国の民は彼の息子ヨシヤを彼の代わりに王とした。

アモン王に対して陰謀を企てた後、その地の民は共謀者たちを殺害し、アモンの息子ヨシヤを新しい王に据えました。

1. 神はすべてを支配しており、神の計画を実現するために私たちの状況を利用します。

2. たとえ困難な状況に直面しても、私たちは神の主権を信頼しなければなりません。

1. イザヤ書 46:10-11 - 「わたしは、初めから、古代から、これから起こることを、終わりを知らせます。わたしは言います、わたしの目的は必ず成り立ち、わたしは望むことをすべて行います。わたしは東から猛禽を呼び寄せ、遠い国から、私の目的を達成するために人を呼び寄せる、私が言ったこと、私が実現すること、私が計画したこと、私が実行すること。

2. 箴言 21:1 - 「王の心は主の手の中の水の流れである。彼はそれを思いのままに変える。」

列王下 21:25 さて、アモンが行った残りの行為は、ユダ王たちの年代記の本に書かれているのではないでしょうか。

ユダの王アモンの行為は、ユダ王年代記に記されています。

1. 私たちの行動を記録することの重要性: アモン王からの教訓。

2. 神は私たちの行動を覚えておられる：列王下 21:25 の研究。

1. 詩篇 56:8、あなたは私の投げたものを数えてくださいました。私の涙をあなたのボトルに入れてください。あなたの本には載っていませんか？

2. ヘブライ人への手紙 4:13、そして、どんな生き物も神の目から隠されておらず、すべてが裸であり、神の目にさらされており、私たちはそれについて説明しなければなりません。

列王下 21:26 そして彼はウザの園にある墓に葬られ、その子ヨシヤが彼の代わりに王となった。

ユダのマナセ王はウザの園に埋葬され、息子ヨシヤが跡を継ぎました。

1. 父親の遺産の価値

2. 相続人の相続の力

1. 箴言 13:22 - 善良な人は自分の子孫に相続財産を残しますが、罪人の富は義人のために蓄えられます。

2. ローマ 8:17 - そして子供であれば、神の相続人であり、キリストとの仲間の相続人です。ただし、私たちもキリストと共に栄光を受けるために、キリストと共に苦しみます。

列王記下 22 章は、律法の書の再発見や神の戒めに従うという彼の決意など、ユダのヨシヤ王が始めた正義の改革に焦点を当てています。

第 1 段落: この章は、父アモンの死後、王となる 8 歳のヨシヤを紹介することから始まります。邪悪な先任者たちとは異なり、ヨシヤはダビデの足跡をたどり、神の目に正しいことを行おうと努めます(列王下22:1-2)。

第 2 段落: 治世 18 年目に、ヨシヤは神殿の修復計画を命じます。この過程で、大祭司ヒルキヤは律法の書（おそらく申命記に言及している）を含む巻物を発見します（列王下22:3-8）。

第 3 段落: 律法の書に書かれている言葉を聞いたヨシヤは、ユダが神の戒めを守っていないことに気づき、苦しみながら服を引き裂きます。彼は神の裁きについて尋ねるために使者を送ります(列王下22:9-13)。

第 4 段落: この物語は、女預言者フルダが、ユダの不従順により裁きが下されることを確認しながらも、ヨシヤの悔い改めた心を認め、生前の平和を約束するという神からのメッセージをどのように伝えるかについて説明します (列王記 22:14-20)。

第 5 段落: この章は、ヨシヤがユダ全土を集めて律法の書を声に出して読むという詳細で終わります。彼は神の前で契約を結び、ユダを率いて彼らの中から偶像崇拝を一掃します(列王22:23-24)。

要約すると、列王記第 22 章は、ヨシヤの正義の統治、神殿の修復計画、律法の書の発見、不従順に対する苦悩を描いています。裁き、契約締結、改革に関する預言的なメッセージ。この章を要約すると、神の言葉の再発見とそれに一致すること、悔い改めと預言者からの導きを求めることの重要性、義にかなったリーダーシップがどのようにして霊的な再生と改革をもたらすことができるかなどのテーマを探求します。

列王下 22:1 ヨシヤが統治し始めたときは 8 歳で、エルサレムで 30 年統治しました。彼の母親の名前はジェディダ、ボスカスのアダヤの娘でした。

ヨシヤは8歳で統治し始め、31年間統治しました。彼の母親の名前はジェディダ、ボスカスのアダヤの娘でした。

1. 神の忠実さは、30 年以上統治できたヨシヤ王の生涯に明らかです。

2. 若いにもかかわらず神に忠実であったヨシヤ王の例から学ぶことができます。

1. 歴代誌第二 34:3 - 治世の 8 年目に、彼はまだ若いうちに、父ダビデの神を追い求め始め、12 年目にユダとエルサレムを高台から粛清し始めたからです。場所、木立、彫刻された像、そして溶けた像。

2. 箴言 22:6 - 子供をその進むべき道に沿って訓練しなさい。そして彼が年をとっても、その道から離れることはありません。

2列王22:2 彼は主の目にかなう正しいことを行い、父ダビデの道をずっと歩み、右にも左にもそれなかった。

ヨシヤ王は父ダビデ王の足跡をたどり、主の目に正しいことを行いました。

1. 義にかなった人生を送る: ヨシヤ王の例

2. 義の道を歩む: ダビデ王の模範に倣う

1. 詩篇 15:2 - とがめられることなく歩み、正しいことを行い、心の中で真実を語る人。

2. ミカ 6:8 - おお、主はあなたに、何が良いことであるかを教えてくださいました。そして主があなたに求めておられるのは、正義を行い、親切を愛し、謙虚に神と共に歩むこと以外に何があるでしょうか？

Ⅱ列王22:3 ヨシヤ王の第十八年に、王は書記官メシュラムの子アザリヤの子シャファンを主の宮に遣わしてこう言わせた。

ヨシヤ王の治世の十八年に、アザリヤの子シャファンを主の家に遣わした。

1. ヨシヤ王の忠実さ

2. 主に従うことの重要性

1. 申命記 17:18-20 - 王は主の命令に従うものとする

2. 歴代第二 34:18-20 - 主の命令と律法に対するヨシヤの献身

列王下 22:4 大祭司ヒルキヤのところに行って、門の番人たちが民から集めて主の宮に持って来た銀を合計してもらいなさい。

ヒルキヤは、門の番人たちによって主の宮に持ち込まれた銀を合計するように指示されました。

1. 管理の重要性 - 聖書を利用して、信者が自分たちのリソースを忠実に管理するよう奨励します。

2. 従順における忠実さ - 神の命令に対する従順の力を探求します。

1. 箴言 3:9-10 - あなたの富とすべての作物の初穂をもって主を敬え。そうすればあなたの納屋はあふれるほどに満たされ、あなたの桶は新しいワインでいっぱいになるでしょう。

2. レビ記 27:30 - 「土からの穀物であれ、木からの実であれ、土地から得たすべてのものの十分の一は主のものであり、それは主にとって聖なるものです。

2列王22:5 それから、それを主の宮の監督を受けている仕事を行う者の手に渡し、主の宮の仕事をする者たちに渡しなさい。家の欠陥を修復するために、

ヨシヤ王は民に、エルサレムの主の神殿を修復するためにお金を与えるように命じました。

1. 神は私たちに、私たちの資源を管理し、神の栄光のために使うよう呼びかけています。

2. 私たちは神の働きに貢献することによって神を敬うことができます。

1. コリント人への第二 9:7 - 神は喜んで与える人を愛しておられるので、各人は嫌々ではなく、あるいは強制ではなく、自分の心に決めたとおりに与えなければなりません。

2. 箴言 3:9 - あなたの富とすべての産物の初穂をもって主を敬え。

列王下 22:6 大工、建築業者、石工たち、そして家を修理するための材木と切り石を買ってください。

ヨシヤ王は神の家を修復するために大工、建築業者、石工、木材、石材を集めるように命じました。

1. 神は私たちに、神との関係を修復し、回復するよう呼びかけています。

2. すべての人は神の王国を建設するために協力しなければなりません。

1. エペソ 2:10 - 私たちは神の作品であり、良い行いをするためにキリスト・イエスにあって創造され、神は私たちが行うように前もって備えておられます。

2. マタイ 6:33 - しかし、まず神の王国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべてあなたにも与えられるでしょう。

列王下 22:7 しかし、彼らは忠実に取引したため、彼らの手に渡されたお金は計算に入れられませんでした。

役人に渡された金銭は、彼らが忠実に扱っていたため、計上されなかった。

1. 神は信頼によって忠実に報われます。

2. 責任を持って、任せられたことに忠実に取り組むことが大切です。

1. マタイ 25:21 - 彼の主人は彼に言った、「よくやった、善良で忠実な僕よ」。あなたは少しの間は忠実でした。私はあなたに多くのことを課します。

'。

2. 箴言 10:9 - 誠実に歩む者は確実に歩むが、道を曲がる者は必ず暴かれる。

2列王22:8 大祭司ヒルキヤは律法学者シャファンに言った、「わたしは主の宮で律法の書を見つけました。」そしてヒルキヤはその本をシャファンに渡し、シャファンはそれを読みました。

大祭司ヒルキヤは主の宮で律法の書を見つけ、それをシャファンに渡して読ませました。

1. 「神の言葉は予期せぬ場所で見つかる」

2.「暗闇の世界で神の真実を発見する」

1. 詩篇 119:105、「あなたの御言葉は私の足のともしび、私の道の光です。」

2. ヨハネ 8:12、「わたしは世の光です。わたしに従う者は暗闇の中を歩むことがなく、命の光を持つでしょう。」

2列王22:9 そこで書記官シャファンが王のところに来て、再び王に告げて言った、「あなたのしもべたちが家で見つけたお金を集めて、仕事をする人たちの手に渡しました」 、それは主の宮の監督を持っています。

書記官シャファンは、主の宮で見つかったお金が集められ、管理責任者に渡されたことを王に報告しました。

1. 忠実な管理の力

2. 神の呼びかけへの従順

1. 箴言 3:9-10 - あなたの富とすべての作物の初穂をもって主を敬え。そうすればあなたの納屋はあふれるほどに満たされ、あなたの桶は新しいワインでいっぱいになるでしょう。

2. マラキ書 3:10 - 私の家に食べ物があるように、十分の一を全部倉に持ってきてください。これで私を試してください、と全能の主は言われます、そして私が天国の水門を放り投げて、それを蓄えるのに十分なスペースがなくなるほど多くの祝福を注ぎ出すかどうかを確認してください。

列王下 22:10 そこで律法学者シャファンは王に、「祭司ヒルキヤが私に本を届けてくれました。」と言いました。そしてシャファンはそれを王の前で読み上げました。

書記官シャファンは、祭司ヒルキヤから届けられた本をヨシヤ王に見せ、それを王に読み上げました。

1. 神の言葉の力: 聖書は私たちの生活をどのように変えることができるか

2. 聞くことと学ぶことの重要性: 神の言葉を聞くことでどのように恩恵を受けることができるか

1. 詩篇 119:105 - あなたの御言葉は私の足のともしび、私の道の光です。

2. コロサイ 3:16 - 詩篇、賛美歌、御霊からの歌を通して知恵を尽くして互いに教え、戒め、心の中で感謝の気持ちを込めて神に歌いながら、キリストのメッセージがあなたがたの間に豊かに宿るようにしましょう。

列王下 22:11 王は律法の言葉を聞いて、衣服を裂いた。

ヨシヤ王は律法の言葉を聞いて深く感動し、衣を引き裂きました。

1. 神の言葉は力強く、人生を変える

2. 主の御言葉に応答する

1. イザヤ書 55:11 - 「わたしの口から出たわたしの言葉はこうなるであろう。それはむなしくわたしに返ることはなく、わたしの目的を達成し、わたしがそれを送った目的を達成するであろう。」

2. ヤコブ 1:22-25 - 「しかし、自分を欺き、ただ聞くだけでなく、御言葉を行う者になりなさい。もし誰かが御言葉を聞く者であって、行う者ではないとしたら、その人は自分の本性を熱心に見つめている人のようなものだからです」鏡に映る顔は自分自身を見て立ち去り、すぐに自分がどのようなものだったのか忘れてしまうからであるが、完璧な法、自由の法則を見つめ、耐え忍ぶ者は、忘れる聞く者ではなく、行動する実行者である。 、彼はその行いにおいて祝福されるだろう。」

2列王22:12 そこで王は祭司ヒルキヤ、シャファンの子アヒカム、ミカヤの子アクボル、書記官シャファン、王の家来アサヒヤにこう命じた。

あなたがたは行って、私のために、民のために、そしてユダ全体のために、この本の言葉について主に尋ねなさい。なぜなら、私たちに対して燃え上がる主の怒りは大きいからである、なぜなら私たちの先祖たちが聞き入れなかったからだ。この本の言葉に従って、私たちに関して書かれていることすべてに従ってください。

ヨシヤ王は、その指示に従わなかった彼らに対して主の怒りが燃え上がったため、本の言葉について5人に主に尋ねるよう命じます。

1. 神の言葉に従うことの重要性

2. 神への不従順の結果

1. 詩篇 119:11 - 「私があなたに対して罪を犯さないように、あなたの言葉を心の中に隠しました。」

2. ヘブライ人への手紙 4:12 - 「神の言葉は生きていて力があり、どんな両刃の剣よりも鋭く、魂と霊、関節と骨髄の分裂にさえ刺し込み、考えを識別するものだからです」そして心の意図も。」

列王下 22:13 あなたがたは行って、わたしと民とユダ全土のために、この本の言葉について主に尋ねなさい。わたしたちに対して燃え上がる主の怒りは大きいからである。私たちの先祖たちは、この本の言葉に耳を傾けず、私たちに関して書かれていることすべてに従ってきませんでした。

ユダの人々は、発見された本の言葉に従わなかったために神の怒りに直面しています。

1.「神の言葉に従って生きる」

2. 「不服従の結果に直面する」

1. ローマ 6:16 - あなたは、誰かに従順な奴隷として自分を示すなら、死に至る罪の奴隷であるか、義に至る従順の奴隷であることを知らないのですか。

2. 詩篇 119:11 - 私はあなたに対して罪を犯さないように、あなたの言葉を心の中に蓄えました。

列王下 22:14 そこで、祭司ヒルキヤ、アヒカム、アクボル、シャファン、アサヒアは、衣装箱の番人ハルハスの子ティクバの子シャルムの妻である女預言者フルダのところに行った。 （今、彼女はエルサレムの大学に住んでいます;）そして彼らは彼女と交流しました。

五人の男たちは、エルサレムに住んでいてシャルムと結婚していた女預言者フルダと話をするために行きました。

1. 神の言葉は強力な手段である - 列王下 22:14

2. 霊的指導者からの導きを求める - 列王下 22:14

1. ヨハネ 17:17 - あなたの真理によって彼らを聖別してください。あなたの言葉は真理です。

2. ヤコブ 1:5 - もしあなたがたの中に知恵のない人がいるなら、その人は神に求めなさい。神はすべての人に惜しみなく与え、非難することはありません。そしてそれは彼に与えられるであろう。

2列王22:15 そこで彼女は彼らに言った、「イスラエルの神、主はこう言われる、『あなたをわたしのもとに遣わした人に告げなさい、

ある女性がイスラエルの王からの使者たちに、イスラエルの神、主が彼らを遣わした男にメッセージがあると告げました。

1. 神は語られる: 主の声を聞く

2. 神の言葉の使者であること

1. イザヤ書 55:11 - 私の口から出る私の言葉もそのようになるでしょう。それは空になって私に戻ってくることはなく、私の目的を達成し、私がそれを送った目的を達成するでしょう。

2. エレミヤ 1:7-9 - しかし、主は私に言われた、「私はただの若者だ、などと言わないでください。」というのは、わたしが遣わすすべての人のところにあなたは行き、わたしが命じることは何でも話すからである。彼らを恐れるな、わたしはあなたを救い出すためにあなたとともにいる、と主は言われる。

列王下 22:16 主はこう言われる、「見よ、わたしはこの場所とその住民に、ユダの王が読んだ本の言葉すべてに災いをもたらす。

主は、ユダの王が読んだ本の言葉を聞いたこの場所の人々に悪をもたらすと宣言されます。

1.「不服従の結果」

2.「神の言葉の力」

1. 申命記 28:15-68 - 不従順の結果についての神の警告。

2. エレミヤ 7:24-28 - 神の言葉に従わない場合の結果についての神の警告。

列王下 22:17 それは、彼らが私を見捨て、他の神々に香を焚いて、その手のすべての業で私を怒らせようとしたからです。したがって、私の怒りはこの場所に対して燃え上がり、消えることはありません。

人々が神を見捨て、他の神々に香を焚いた場所に対して神の怒りが燃え上がるでしょう。

1. 偶像崇拝の惨事: 神の怒りを理解する

2. 神に立ち返る：悔い改めと再生

1. 申命記 6:14-15 - 「あなたは他の神々、あなたの周りの民の神々を追ってはなりません。あなたのただ中にいるあなたの神、主はねたむ神だからです。あなたの神、主の怒りが起こらないように。あなたに対して燃え上がり、彼はあなたを地の面から滅ぼしたのです。」

2. ガラテヤ 6:7-8 - 「だまされないでください、神はあざけられません。人が蒔くものは、その人も刈り取ることになるのです。自分の肉に種を蒔く人は、肉の意志で腐敗を刈り取りますが、種を蒔く人は腐敗を刈り取ります。」御霊に向かって、御霊は永遠の命を刈り取ってくださるのです。」

2列王22:18 しかし、主に尋ねるためにあなたを遣わしたユダの王に、あなたはこう言わなければならない、「イスラエルの神、主は、あなたが聞いた言葉に触れてこう言われる。」

イスラエルの神、主はユダの王に、聞いた言葉は真実であると告げられます。

1. 神の言葉は真実です

2. 神への従順が最も重要である

1. 詩篇 119:105 あなたの御言葉は私の足のともしび、私の道の光です。

2. ローマ人への手紙 12:2 この世に順応するのではなく、心を一新して自分を変えてください。そうすれば、何が神の御心なのか、何が善で、受け入れられ、完全であるかを、試しながら識別できるようになります。

列王下 22:19 わたしがこの場所とその住民たちに対して言ったことを聞いて、あなたは心が優しく、主の前にへりくだったので、彼らは荒廃と呪いとなり、あなたの地を引き裂いたのです。服を着て、私の前で泣きました。わたしもあなたの声を聞いた、と主は言われる。

主は民の罪を悔い改めるヨシヤ王の謙虚な祈りを聞き入れ、それに応えて民を懲罰から免れると約束されました。

1. 神は常に私たちの憐れみと許しを求める叫びに耳を傾けてくださいます。

2. 主は私たちの打ち砕かれ悔いる心を聞いてくださいます。

1. 詩篇 51:17 - 神の犠牲は打ち砕かれた霊です。打ち砕かれて悔い改めた心です、神よ、あなたは軽蔑されません。

2. ヨエル 2:13 - 衣服ではなく、心を引き裂きなさい。あなたの神、主に立ち返れ。主は慈しみ深く、憐れみ深く、怒りに遅く、愛に富み、災いをもたらすことをゆるさないからである。

列王下 22:20 それゆえ、見よ、わたしはあなたをあなたの先祖たちのところに集め、あなたは安らかにあなたの墓に集められるであろう。そしてあなたの目は、私がこの場所にもたらすであろうすべての悪を見ることはできないでしょう。そして彼らは再び王の言葉をもたらした。

ヨシヤ王は、ユダの滅びを目撃せずに安らかに死ぬだろうと告げられました。

1. 神は私たち全員のために計画を持っており、私たちはそれを受け入れる準備ができていなければなりません。

2. 苦しみと混乱の真っ只中でも平和は見出されます。

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. イザヤ書 57:1-2 - 義人は滅びますが、誰もそれを心に留めません。敬虔な人々は連れ去られ、義人が悪から逃れるために連れ去られることを誰も理解していません。正しく歩む者は平和に入る。彼らは死の中に横たわりながら安息を得る。

列王第二 23章では、偶像崇拝の根絶、真の崇拝の回復、過ぎ越しの祝いなど、ヨシヤ王によるユダにおける義の改革についての続きが述べられています。

第 1 段落: この章は、ヨシヤがユダの長老たちと民全員を集めて、神殿で見つけた契約の書を声に出して読むところから始まります。彼は神の戒めに従うという彼らの決意を公に再確認しました(列王下23:1-3)。

第 2 段落: ヨシヤは、ユダ全土の偶像崇拝に関連するすべての偶像、祭壇、高き場所を除去するよう命じます。神は彼らを滅ぼし、その遺体を焼き、異教の慣行から土地を一掃します(列王下23:4-20)。

第 3 段落: この物語では、ヨシヤがこれらの祭壇で奉仕し、神の聖所を汚した偶像崇拝の祭司たちをどのように排除するかについても説明しています。彼は神の律法に従って適切な礼拝を復活させ、その義務を遂行するために祭司を任命しました(列王下23:8-20)。

第 4 段落: この章は、アシェラの柱の除去から子供たちが犠牲にされたトフェトの汚職に至るまで、さまざまな形の偶像崇拝を排除し、彼の前後の王が神への献身に匹敵するものを確実に排除したヨシヤの行動に焦点を当てています(列王 23:4-25)。

第 5 段落: この物語は、ヨシヤがどのようにしてサムエルの時代以来見られなかった盛大な過越の祭りを祝い、自分自身と彼の民に神の戒めに従うことを約束することによって神との契約を新たにしたのかをさらに説明しています (列王 23:21-24)。

要約すると、列王記下第 23 章は、ヨシヤの徹底的な改革、偶像と祭壇の除去、真の崇拝の回復、聖所からの汚れの除去を描いています。過ぎ越しの祭り、神との契約の更新。要約すると、この章では、行動につながる悔い改め、生活から偶像崇拝を一掃することの重要性、神の戒めに従うことの重要性、忠実なリーダーシップがどのようにして国民に霊的リバイバルをもたらすことができるかなどのテーマを探求します。

2列王23:1 そこで王が人を遣わしたので、彼らはユダとエルサレムの長老たちをすべて王のもとに集めた。

ヨシヤ王はユダとエルサレムの長老たち全員を自分のところに呼びました。

1. 神はご自分の民の一致を望んでいます

2. 賢明な助言に耳を傾け、従うことの重要性

1. 詩篇 133:1: 「見よ、兄弟たちが団結して一緒に住むのは、なんと良いことであり、なんと楽しいことでしょう。」

2. 箴言 11:14: 「助言者のいないところには民は倒れる。しかし、助言者の多さの中には安全がある。」

2列王23:2 そこで王は、ユダのすべての人々と彼とともにいるエルサレムのすべての住民、祭司、預言者、および大小のすべての民を率いて主の家に上った。そして彼は、主の家にあった契約の書の言葉をすべて彼らの耳に読み聞かせた。

ヨシヤ王と、祭司、預言者、あらゆる年齢の人々を含むユダとエルサレムのすべての人々は、主の宮で見つかった契約の書の言葉を聞くために集まりました。

1. 契約の力: 私たちの約束の強さを再発見する

2. 礼拝に集まる喜びと責任

1. マタイ 18:20 わたしの名によって二人や三人が集まるところには、その中にわたしもいるのです。

2. 詩篇 122:1 彼らが私に、「主の家に行きましょう」と言ったとき、私はうれしかったです。

2列王23:3 そこで王は柱の傍らに立ち、主に従って歩み、主の戒めとあかしと定めを心を尽くし、精神を尽くして守り、主の御前で契約を結んだ。この本に書かれているこの契約の言葉。そして民は皆、契約を守りました。

ヨシヤ王は主の命令に従い、主の道に従い、契約に書かれた言葉を履行するという契約を主と結びました。民は全員その契約に同意した。

1. 主への忠実を保つ: 神との契約を守る方法

2. 契約の力: 主と契約を結ぶことですべてが変わる

1. 申命記 5:2-3 - 私たちの神、主はホレブで私たちと契約を結ばれました。主はこの契約を私たちの先祖と交わしたのではなく、今日ここに生きている私たち全員と交わしました。

2. エレミヤ 11:4-5 - わたしがあなたがたの先祖たちをエジプトの地、鉄の炉から導き出した日に、わたしはこう命じました、「わたしの声に従い、わたしが命じることをすべて実行しなさい」あなたたち：そうすれば、あなたたちは私の民となり、私はあなたの神になります。それは、今日のように乳と蜜の流れる土地を彼らに与えるという、私があなたの先祖たちに誓った誓いを実行するためです。

2列王23:4 そこで王は大祭司ヒルキヤと次位の祭司たち、および門番たちに、バアルのために造られたすべての器物と、バアルのために造られた器物をすべて主の神殿から持ち出すように命じた。そして彼は、エルサレムの外、キデロンの野原でそれらを焼き、その灰をベテルに運びました。

ユダの王は大祭司、祭司、神殿の番人たちに、バアルと天の軍勢のために作られた器をすべて持ち出し、キデロンの野で燃やすように命じました。遺灰はベテルに運ばれました。

1. 従順の力 - この箇所からヨシヤ王の偉大な力と忠実さがわかります。国民や他の国々からの圧力と反対にもかかわらず、彼は依然として神に従い、異教の偶像を破壊することを選びました。

2. 神に従わなかった場合の結果 - 神の命令に従わなかった場合の大きな結果もわかります。ユダの人々は神に背を向け、代わりに偶像を崇拝していました。彼らは警告されたにもかかわらず、不従順を続け、神の裁きによって罰せられました。

1. 申命記 12:2-4 「あなたは、あなたが奪う諸国民がその神に仕えていたすべての場所、高い山の上、丘の上、あらゆる緑の木の下を必ず破壊しなければなりません。あなたは彼らの祭壇を打ち破り、破壊しなければなりません」彼らの聖なる柱を打ち砕き、その木像を火で焼き、あなたは彼らの神々の彫刻像を切り倒し、その名をその場所から消し去らなければならない。そのようなものであなたの神、主を礼拝してはならない。

2. イザヤ書 1:16-17 - 身を洗い、清くなさい。あなたの行いの悪を私の目の前から遠ざけてください。悪を行うのをやめて、善を行うことを学びましょう。正義を求め、抑圧者を叱責せよ。父親のいない人を守り、未亡人のために嘆願します。

2列王下23:5 そして、ユダの王たちがユダの町々の高き所とエルサレムの周囲の場所で香をたくように命じた偶像礼拝の祭司たちを鎮圧した。バアルに、太陽に、月に、惑星に、そして天の万物に香を焚いた人々もまたそうであった。

ユダのヨシヤ王は、バアル、太陽、月、惑星、その他の天体に香を焚くなど、前の王によって許可されていた偶像崇拝の習慣に終止符を打ちました。

1.「人間の偶像礼拝的な本性」

2.「神の救いの力」

1. ローマ人への手紙 1:18-25

2. 詩篇 106:34-36

2列王23:6 そして彼はエルサレムの外、主の家からその木立をキドロン川まで運び出し、キドロン川で焼き、踏み固めて粉にし、その粉を人々の墓の上に投げた。人々の子供たち。

ヨシヤ王はエルサレムの主の神殿から偶像崇拝の木立を取り除き、それをキドロン小川で焼き、その後粉々にして民の墓にまき散らしました。

1. 神の戒めに従うことの重要性

2. 神の家に対する敬意を示す

1. 出エジプト記 20:3 「あなたにはわたしのほかに神があってはならない」

2. 歴代誌第 28 章 2 節「そこで、ダビデ王は立ち上がって言った、『兄弟たち、民よ、聞いてください。私としては、心の箱のために安息の家を建てたいと心の中で思っていました。主の契約」

2列王23:7 そして彼は、主の宮のそばにある女たちが木立に掛け物を織っていた男色者の家を打ち破った。

ヨシヤ王は主の神殿の近くにあった男色者の家を破壊しました。

1. 主は罪を憎み、真の悔い改めのみを受け入れます

2. 従順の力と神の戒め

1. ローマ 6:23 - 罪の代償は死ですが、神の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

2. レビ記 18:22 - 女と同じように男と寝てはならない。それは忌まわしいことだ。

Ⅱ列王23:8 そして、彼はユダの町々からすべての祭司を連れ出し、ゲバからベエル・シェバまでの祭司たちが香を焚いた高き所を汚し、入り口にある門の高い所を打ち破った。都市の門にいる男の左手にあった、都市の総督ヨシュアの門のこと。

ヨシヤ王はユダからすべての祭司を排除し、ゲバからベエル・シェバに至るまで祭司たちが香を焚いていた高台を破壊しました。

1. 神の民は神と神の命令に忠実であり続けなければなりません。

2. 私たちは自分自身ではなく神に仕えることに集中すべきです。

1. 使徒 17:10-14 - アテネの人々と彼らが崇拝した偶像崇拝。

2. エレミヤ 7:1-15 - 偽りの神々の崇拝に対する警告。

2列王23:9 それにもかかわらず、高き所の祭司たちはエルサレムの主の祭壇には上がらず、兄弟たちに混じって種なしパンを食べた。

高き所の祭司たちはエルサレムの主の祭壇には上がらなかったが、兄弟たちとともに種なしパンを食べた。

1. 主の家で礼拝することの重要性

2. 種なしパンを一緒に食べる意味

1. 詩篇 122:1 - 「彼らが『主の家に入ろう』と言ったとき、私はうれしかった。」

2. 出エジプト記 12:15 - 「あなたがたは七日間、種を入れないパンを食べなければならない。最初の日であっても、種を入れたパンを家から片付けなければならない。初日から七日目まで種を入れたパンを食べる者は、その魂が断ち切られるからである」イスラエルからです。」

列王下23:10 そして、彼はヒンノムの子孫の谷にあるトフェテを汚した。それは、だれも自分の息子や娘を火の中を通ってモレクに渡すことができないようにしたためである。

ヨシヤ王は子供がモレクの犠牲にならないようにトフェトを汚しました。

1. 弱者を守る王の力

2. 悪を克服する信仰の力

1. 出エジプト記 20:4-6 - あなたは、上の天、下の地、あるいは下の水の中にあるものの形をした偶像を自分のために作ってはなりません。あなたは彼らにひれ伏したり、崇拝したりしてはならない。というのは、あなたの神、主であるわたしは嫉妬深い神であり、わたしを憎む者たちの三代、四代に至るまで、先祖たちの罪の罪で子供たちを罰するが、私を愛し、わたしの戒めを守る千代の者たちには愛を示すからである。 。

2. イザヤ書 1:17 - 正しいことをすることを学びなさい。正義を求めます。抑圧されている人々を守ります。父親のいない問題を取り上げてください。未亡人の訴訟を起こす。

2列王23:11 それから彼は、ユダの王たちが太陽に与えた馬を、主の宮の入口の郊外にある侍従ナタンメレクの部屋のそばに持ち去り、火で燃やした。火を備えた太陽の戦車。

ユダの王は太陽神に捧げられた馬と戦車を主の家から運び出し、焼き捨てました。

1. 神だけに自分を捧げることの重要性

2. 偶像礼拝から民を守る神の力

1. 出エジプト記 20:3-5 - あなたにはわたしのほかに神があってはならない。あなたは自分のために、上の天にあるもの、下の地にあるもの、あるいは地下の水の中にあるものの彫刻や類似物を作ってはならない。あなたは彼らにひれ伏したり、彼らに仕えたりしてはならない。あなたの神、主であるわたしは嫉妬深い神だからである。

2. ヨハネ第一 5:21 - 小さな子供たちよ、偶像から身を守ってください。アーメン。

列王下23:12 ユダの王たちが作ったアハズの上の部屋の頂上にある祭壇と、マナセが主の宮の二つの庭に作った祭壇は、王が打ち砕いた。そこから彼らを打ち倒し、その塵をキドロン川に投げ込みなさい。

ヨシヤ王はアハズとマナセが主の神殿に建てた祭壇を破壊し、その塵をキデロン川に投げ捨てました。

1. 神の臨在は人間の計画よりも大きい

2. 偶像崇拝の危険性

1. 出エジプト記 20:4-5 - あなたは、自分のために、上の天にあるもの、下の地にあるもの、あるいは地下の水の中にあるものの彫刻や類似物を作ってはなりません。あなたは彼らにひれ伏したり、彼らに仕えたりしてはならない。あなたの神、主であるわたしは嫉妬深い神だからである。

2. 申命記 12:2-4 - あなたは、高い山や丘の上、あらゆる緑の木々の下など、あなたが奪う国々がその神に仕えていたすべての場所を必ず破壊しなければなりません。あなたは彼らの祭壇を破壊し、彼らの柱を粉々に打ち砕き、彼らのアシェリムを火で焼き払わなければなりません。あなたは彼らの神々の彫刻を切り倒し、その場所から彼らの名前を破壊しなければなりません。あなたはそのようにあなたの神、主を礼拝してはならない。

列王下23:13 また、エルサレムの前にあった高台は、イスラエルの王ソロモンがシドニア人の憎むべきアシュトレトとモアブ人の憎むべきケモシュのために建てた、腐敗の山の右にあった。そしてアンモンの子らの忌まわしい存在であるミルコムを、王は汚したのだ。

ヨシヤ王はソロモンが偶像崇拝のために建てた高台を汚しました。

1. 偶像礼拝は許されない - 列王下 23:13

2. 偶像を立てることの危険性 - 列王下 23:13

1. 申命記 7:25-26 - あなたは彼らの神々の彫刻を火で焼きなさい。あなたは、彼らにある銀や金をむさぼってはならず、また、それを自分のものにしてはなりません。それはあなたの神、主にとって忌まわしいことだからである。

2. 出エジプト記 20:4-5 - あなたは、上の天にあるもの、下の地にあるもの、あるいは地下の水にあるものに似た彫刻像を自分で作ってはならない。あなたは彼らにひれ伏したり、彼らに仕えたりしてはならない。あなたの神、主であるわたしは嫉妬深い神だからです。

2列王23:14 そして彼は像を打ち砕き、木立を伐採し、その場所を人の骨で埋めた。

ヨシヤは偶像崇拝に関連した像や木立をすべて破壊し、人骨と置き換えました。

1. 偶像崇拝の結果

2. 偶像崇拝に対する神の非難

1. 申命記 7:25 - あなたは彼らの神々の彫刻を火で焼きなさい。あなたは、彼らにある銀や金をむさぼってはならず、また、それを自分のものにしてはなりません。それはあなたの神、主にとって忌まわしいことだからである。

2. イザヤ書 2:20 - その日、人は自分が崇拝するために作った銀の偶像と金の偶像をモグラやコウモリに投げ捨てます。

列王下 23:15 また、ベテルにあった祭壇と、イスラエルに罪を犯させたネバトの子ヤラベアムが作った高台とを、彼は破壊して高台を焼き、その祭壇と高台を両方とも焼き、そしてそれを小さく踏みつけて粉にし、木立を焼きました。

ヨシヤ王は、偶像崇拝を奨励するためにヤラベアムによって作られたベテルの祭壇と高台を破壊しました。

1. 神の命令の重要性と、それに従わなかった場合の結果。

2. 偶像崇拝の危険性とそれがどのように破壊につながるか。

1. 申命記 6:14-15 - あなたは他の神々、あなたの周りにいる民の神々を追ってはなりません。あなたのただ中にいるあなたの神、主はねたむ神ですから、あなたの神、主の怒りがあなたに対して引き起こされることを避けるためです。そしてあなたを地上から滅ぼしてください。

2. イザヤ書 45:5-7 - わたしは主であり、わたしのほかに神はありません。あなたが私を知らなくても、人々が日の昇り西から、私以外に誰もいないことを知ることができるように、私はあなたに備えます。わたしが主であり、他にはいません。私は光を形成し、闇を創造します。私は幸福を作り、災いを作ります。わたしはこれらすべてのことを行う主である。

Ⅱ列王23:16 ヨシヤは立ち返ったとき、山中にある墓を偵察し、人を遣わして墓から骨を取り出し、祭壇の上で焼き、祭壇を汚した。神の人が宣べ伝えた主、これらの言葉を宣べ伝えた主。

1: 神の言葉には力があり、たとえそれが文化的規範に反することであっても従わなければなりません。

2: 神に従うためには、進んで危険を冒さなければなりません。

1: ヨシュア記 24:15-16 「もし、主に仕えるのが悪いことだと思うなら、今日、誰に仕えるかを選びなさい。あなたたちの先祖が仕えた、洪水の向こう側にいた神々であれ、それとも神々であれ、 「あなたがたが住んでいる土地、アモリ人のものです。しかし、私と私の家に関しては、私たちは主に仕えます。」すると民は答えて言った、「私たちが主を捨てて他の神々に仕えることは、神は禁じています」。

2: マタイ 7:21-23 「わたしに『主よ、主よ』と言う者がみな天の御国に入るわけではありません。天におられるわたしの父の御心を行う者がです。多くの人が私にこう言います。」今日、主よ、主よ、私たちはあなたの名によって預言したではありませんか?そしてあなたの名によって悪魔を追い出しました?そしてあなたの名において多くの素晴らしい業を行いました?そしてそのとき私は彼らに告白します、私はあなたのことを知りませんでした：あなたたちは私から離れてくださいそれは不法行為です。」

列王下 23:17 それから彼は言った、「私が見ているのは何の題名ですか」。すると町の人たちは彼に言った、「これはユダから来た神の人の墓であり、あなたがベテルの祭壇に対して行ったこれらのことを宣言したのです。」

ユダのヨシヤ王は、ベテルの祭壇に対するヨシヤの行為について以前に預言していたユダの神の人の墓を発見します。

1. 神の預言者は私たちの行動の責任を追及する

2. 神の言葉に従って生きることは決して無駄ではない

1. 伝道の書 12:13-14 - 「事は終わった。すべては聞かれた。神を畏れ、その戒めを守れ。これが人間の全義務だからである。神はあらゆる行為、あらゆる秘密について裁きを受けるからである」善であろうと悪であろうと。」

2. テモテ第二 3:14-17 - 「しかし、あなたは、誰からそれを学んだのか、そして子供の頃からどのように神聖な文書に親しんできたのかを知って、自分が学び、固く信じてきたことを続けてください。キリスト・イエスへの信仰による救いのために、あなたを賢くしてください。聖書はすべて神によって吹き出されたものであり、神の人が完全であり、あらゆる善い業に備えることができるように、教え、戒め、矯正し、義を訓練するのに有益です。 」

列王下 23:18 そこで彼は言った、「放っておいてください。彼を放っておいてください。」誰も自分の骨を動かしてはならない。それで彼らは、サマリアから出てきた預言者の骨と一緒に、彼の骨をそのままにしておきました。

ユダの王ヨシヤは、サマリアから来た預言者の骨を傷つけることを誰にも禁じました。

1. 死者への敬意を学ぶ

2. 従順の力

1. 伝道者の書 8:4-6 「王の言葉のあるところには力がある。そして誰が王に『あなたは何をしているのですか』と言うことができますか。戒めを守る者は何も悪いことを感じないでしょう。そして賢者の心は両方の時を識別します」そして判断。」

2. マタイ 22:37-40 「イエスは彼に言われた。『心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くして、あなたの神、主を愛しなさい。』これが最も重要な第一の戒めです。そして第二は、 「それと同じように、あなたも自分のように隣人を愛さなければなりません。この二つの戒めにすべての律法と預言者がかかっています。」

Ⅱ列王23:19 また、イスラエルの王たちが主の怒りを買うために作ったサマリアの町々にある高き所にある家もすべて、ヨシヤは取り去って、定められたすべての行いに従って彼らにした。彼はベテルでそうしたのです。

ヨシヤ王は、イスラエルの王たちが神を怒らせるために建てたサマリアの町々にある高台の家をすべて取り除き、ベテルで行ったのと同じ手順を踏みました。

1. 神の言葉に従うことの重要性: ヨシヤ王からの教訓

2. 神の戒めの履行: ヨシヤ王の忠実さの研究

1. 歴代誌下 34:3-7 - ヨシヤ王の改革

2. マタイ 7:24-27 - 神の言葉という岩の上に建てる

2列王23:20 そして、彼は祭壇の上にいた高き所の祭司たちを皆殺し、人々の骨を祭壇の上で焼き、エルサレムに帰った。

ヨシヤはエルサレムに戻る前に、高き礼拝所を破壊し、祭司を全員殺し、祭壇で人骨を焼きました。

1. 偶像崇拝の危険性

2. 従順の力

1. 申命記 12:2-3 - 他の神々への礼拝所を破壊する

2. 歴代誌第二 34:3 - 神の命令に従うヨシヤの決意

2列王23:21 王はすべての民に命じて言った、「この契約の書に書いてあるとおり、あなたの神、主に過越の食事をしなさい」。

ヨシヤ王はイスラエルの民に、契約の書に書かれているとおり過越の食事を守るように命じました。

1. 従順の力: 神の命令に従うことを学ぶ

2. 過ぎ越しの神聖さ: 神の救いを祝う

1. 申命記 16:1-17 - 過越の祭りの命令

2. ヘブライ 11:17-19 - 過越祭を守るアブラハムの信仰。

列王下 23:22 確かに、イスラエルを裁いた士師たちの時代から、またイスラエルの王やユダの王の時代にも、そのような過越は行われなかった。

過ぎ越しの祭りはヨシヤによって多大な献身と敬意をもって祝われました。

1: 私たちは神にふさわしい献身と献身を持って神を敬うべきです。

2: わたしたちはヨシヤの模範と神への献身を見倣うよう努めるべきです。

1: 詩篇 86:11 - 「主よ、あなたの道を教えてください。私があなたの真実の中を歩むことができるように。心を一つにしてあなたの御名を畏れなさい。」

2: 申命記 6:5 「あなたは、心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くして、あなたの神、主を愛さなければなりません。」

Ⅱ列王23:23 しかし、ヨシヤ王の第十八年に、この過越の祭りがエルサレムで主のために執り行われた。

ヨシヤ王は治世18年目にエルサレムの人々とともに過越の祭りを祝いました。

1. 過越の祭りを祝うことの重要性: ヨシヤ王の治世の重要性を理解する

2. 従順の意味: ヨシヤの忠実な崇拝が私たちをどのように導くか

1. 申命記 16:1-8 - 過ぎ越しの祭りの指示

2. 歴代誌第二 7:14 - 過越祭の後のソロモンの祈り

列王下 23:24 さらに、ヨシヤは、ユダの地とエルサレムで偵察された、親しい霊を持つ労働者、魔術師、偶像、偶像、そしてすべての忌まわしいものを取り除いた。祭司ヒルキヤが主の宮で見つけた書に書かれていた律法の言葉。

ヨシヤは、祭司ヒルキヤが主の宮で見つけた本に書かれている律法の言葉を成就するために、ユダとエルサレムで見つかった使い魔、魔術師、像、偶像、その他あらゆる忌まわしい霊を操る労働者を追い払いました。

1. 神の律法は守られるべきです: ヨシヤの主への従順

2. 偶像崇拝から離れる: ユダとエルサレムの浄化

1. 申命記 7:25-26 - 「あなたがたは、彼らの神々の彫像を火で燃やしなければなりません。あなたは、そこにある銀や金を望んではなりません。また、そこに罠にはまらないように、それを持って行ってはなりません。 「それはあなたの神、主にとって忌まわしいものである。忌まわしいものをあなたの家に持ち込んではならない。あなたが同じように呪われたものとならないように。しかし、あなたはそれを徹底的に嫌悪し、徹底的に忌み嫌うべきである。それは呪われたものだからである。」

2. 歴代誌第二 34:3 - 「というのは、彼の治世の 8 年目に、彼はまだ幼かったのですが、彼は父ダビデの神を追い求め始めました。そして 12 年目に彼はユダとエルサレムを王国から粛清し始めたのです。高い場所、木立、彫刻された像、そして溶けた像。」

2列王23:25 また、モーセの律法のすべてに従って、彼のように、心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くして主に立ち返った王は彼の前にいなかった。彼の後、彼のような者はそこに現れなかった。

ヨシヤ王以前にはこれほどの献身をもって主に頼った王はいなかったし、ヨシヤ王以降の王も彼の献身に匹敵する者はいなかった。

1. 真の献身: ヨシヤ王の遺産

2. 神に身を捧げる: ヨシヤ王の模範に倣う

1. 申命記 6:5-6 - 心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。

2. ローマ 12:1 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。

列王下 23:26 それにもかかわらず、主はマナセが彼を挑発したすべての挑発のために、ユダに対してその怒りが燃え上がったその激しい怒りから目を背けられませんでした。

マナセの挑発にもかかわらず、主はユダに対する怒りをゆるめませんでした。

1. 主の怒り: 従順だけでは不十分なとき

2. 挑発の結果: マナセからの教訓

1. ガラテヤ 6:7-8 - だまされてはなりません。神は嘲笑されることはありません。人がまくものは、神も刈り取るからです。

2. 申命記 28:15-18 - しかし、もしあなたがあなたの神、主の声に従わないなら、あるいは私が今日あなたに命じるすべての戒めと定めを注意深く守らないなら、これらすべての呪いがあなたに襲いかかり、あなたを襲うであろう。 。

2列王23:27 そして主は言われた、「わたしはイスラエルを除いたように、ユダもわたしの目から消し去る。わたしが選んだこの都エルサレムと、わたしの名はこうなるだろうとわたしが言った家を捨て去る」。そこには。

神はユダとエルサレムの不従順を理由に、彼らを神の御前から排除すると約束されました。

1. 不服従の結果

2. 私たちの罪にもかかわらず神の憐れみ

1. イザヤ書 55:7 悪者は自分の道を捨て、不正な者は自分の考えを捨てなさい。そして彼を主に立ち返らせなさい。そうすれば主は彼を憐れんでくださるでしょう。そして私たちの神に、彼は豊かに赦してくださいます。

2. エゼキエル 18:32 わたしは死ぬ者の死を喜ばない、と主なる神は言われる、だから立ち返って生きなさい。

列王下 23:28 さて、ヨシヤの残りの行為と彼が行ったすべてのことは、ユダ王たちの年代記の本に書かれているのではないでしょうか。

ヨシヤは多くの行為を行い、そのすべてがユダ王の年代記に記録されています。

1. 私たちの行動を通して神を敬うことの重要性 - 伝道の書 12:13-14

2. 忠実に生きる - ヘブライ 11:8-12

1. 歴代誌下 35:25-27

2. エレミヤ 3:15-18

列王下 23:29 その時代、エジプトの王ファラオネコはアッシリアの王に向かってユーフラテス川まで上った。ヨシヤ王も彼に逆らった。そして彼を見たとき、彼はメギドで彼を殺しました。

ヨシヤ王はユーフラテス川でエジプトのファラオネコと戦い、メギドで彼を殺害して勝利しました。

1. 信仰の勝利 - ヨシヤは信仰によってどのようにしてより大きな敵に打ち勝つことができたのか

2. 断固として立ち向かう - たとえ圧倒的な不利な状況に対しても、正しいことのために立ち上がることの重要性

1. ヨシュア記 1:9 - 「強く勇敢でありなさい。恐れたり落胆したりしてはなりません。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。」

2. 詩篇 46:10 - 「静まりなさい。わたしが神であることを知りなさい。わたしは国々の間で高められ、地でも高められるでしょう。」

2列王23:30 そこで、家来たちは死んだ彼を戦車に乗せてメギドから運び、エルサレムに連れて行き、自分の墓に埋葬した。その地の民はヨシヤの子エホアハズを捕らえて油を注ぎ、父に代わって王とした。

エホアハズはメギドで亡くなった後、戦車でエルサレムに運ばれ、父親の墓に埋葬されました。その後、その地の民はエホアハズに油を注ぎ、父に代わる王として任命しました。

1. 父親の遺産: ヨシヤ王とエホアハズの生涯から学ぶ

2. 恐怖よりも信仰を選ぶ: 死に直面したエホアハズの勇気

1. 列王記下 23:30

2. 箴言 3:5-6 - 「心を尽くして主を信頼し、自分の理解力に頼ってはならない。すべての道において主に従いなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださる。」

列王下 23:31 エホアハズが統治し始めたとき、二十三歳であった。そして彼はエルサレムで三ヶ月統治した。彼の母親の名前はハムタル、リブナのエレミヤの娘でした。

エホアハズがエルサレムの王になったとき23歳で、母親はリブナのエレミヤの娘ハムタルでした。

1. 母親の影響力

2. リーダーシップにおける年齢と成熟度の重要性

1. 箴言 22:6 - 子供をその進むべき道に沿って訓練しなさい。そして彼が年老いても、その道から離れることはありません。

2. 箴言 31:28 - 彼女の子供たちは立ち上がって、彼女を祝福者と呼びます。彼女の夫も彼女を称賛します。

2列王23:32 彼は先祖たちが行ったように、主の目に悪となることをすべて行った。

ヨシヤは先祖たちの跡を継ぎ、主の目に悪を行いました。

1. 父たちの足跡をたどることの危険性

2. 私たちの生活における善と悪の力

1. 箴言 22:6 - 子供をその進むべき道に沿って訓練しなさい。そして彼が年老いても、その道から離れることはありません。

2. ローマ 12:2 - この世に順応するのではなく、心を一新して自分を変えてください。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようにするためです。

2列王23:33 そこでファラオネコは、彼がエルサレムを統治しないように、ハマトの地のリブラで彼を隊列に置いた。そしてその土地に銀百タラントと金一タラントを貢物として納めた。

ファラオネチョはエホヤキム王をリブラで鎖につなぎ、多額の貢物を支払うよう強制しました。

1. 私たちの人生に対する神の主権 - 列王下 23:33

2. 罪の結果 - 列王下 23:33

1. エレミヤ 37:1-2 - エホヤキムは捕虜にされた

2. ダニエル 5:2-3 - エホヤキムが支払わなければならなかった貢物。

列王下 23:34 ファラオネコはヨシヤの子エリアキムを父ヨシヤの部屋の王とし、その名をエホヤキムと改め、エホアハズを連れ去り、エジプトに来てそこで死んだ。

ファラオネコはヨシヤに代わって息子エリアキムを王とし、名前をエホヤキムに変えました。エホアハズは連れ去られ、エジプトで亡くなりました。

1. いかなる状況においても神の御心を受け入れることの大切さ

2. 先祖を敬うことの大切さ

1. ローマ 12:2 - この世に順応するのではなく、心を一新して自分を変えてください。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようにするためです。

2. 出エジプト記 20:12 - あなたの父と母を敬え。そうすればあなたの神、主があなたに与えられる土地であなたの日々が長く続くであろう。

列王下23:35 そこでヨヤキムは銀と金をファラオに与えた。しかし、彼はファラオの命令に従ってお金を与えるために土地に課税し、その課税に従ってすべての人々から銀と金を徴収し、それをファラオネチョに与えました。

エホヤキムはファラオに金と銀を与えましたが、その代金を支払うために土地の民に課税しました。

1. 神は私たちの資源を用いて働きを行われます。

2. 私たちは、自分が持っているものを惜しみなく与えるよう求められています。

1. コリント第二 8:1 5

2. 使徒 4:32 37

列王下 23:36 エホヤキムが統治し始めたとき、二十五歳でした。そして彼はエルサレムで11年間統治した。彼の母親の名前はゼブダ、ルマのペダヤの娘でした。

エホヤキムは25歳の時にエルサレムで統治し始め、11年間統治しました。彼の母親はルマのペダヤの娘ゼブダでした。

1. 母親の影響力

2. 王の統治における神の主権

1. 箴言 31:30 - 魅力は欺き、美しさは無駄だが、主を恐れる女性は称賛されるべきである。

2. ローマ 13:1 - すべての人が統治当局に服従しましょう。なぜなら、神以外に権威はなく、存在するものは神によって定められたものだからです。

2列王23:37 彼は先祖たちが行ったように、主の目に悪となることをすべて行った。

ヨシヤはユダの王であり、先祖たちの邪悪な慣習に従いました。

1. 私たちは先祖の間違いから学び、神の命令に従うよう努めなければなりません。

2. ヨシヤの例は、私たちがどれだけ正しいことをしようとしても、私たちの行動は神の基準に従って裁かれることを示しています。

1. 申命記 12:28-32 - 「私があなたに命じるすべての言葉を守り、従いなさい。そうすれば、あなたが目に見える善いことを行うとき、あなたとあなたの後の子供たちとが永遠にうまくいくでしょう。」あなたの神、主から。

2. ローマ 12:2 - この世に順応するのではなく、心を一新して自分を変えてください。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようにするためです。

列王記下 24 章は、バビロンによるユダの征服と、エホヤキン王と多くの民の流刑に至る出来事に焦点を当てています。

第 1 段落: この章は、ヨシヤの死後、ユダの新しい王としてエホヤキムを紹介することから始まります。残念なことに、彼は神の目に悪を行い、ユダに対する神の裁きにつながりました(列王下24:1-4)。

第 2 段落: この物語は、バビロンの王ネブカドネザルがエホヤキムの治世中にどのようにしてユダを侵略したかを説明しています。彼はエルサレムを包囲し、最終的には神殿の宝物とともにエホヤキムを捕虜にします(列王下24:7-13)。

第 3 段落: エホヤキムの死後、その息子エホヤキンが王になります。しかし、彼は神の目に悪をも行います。ネブカドネザルはエルサレムに戻り、再び包囲します（列王下24:8-9）。

第 4 段落: この物語は、エルサレムが短い抵抗の後にネブカドネザルにどのように陥落するかを説明しています。エホヤキン王は家族や役人たちとともに自首します。バビロニア人は神殿の宝物を略奪し、多くの捕虜をバビロンに流刑にしました(列王24:10-16)。

第 5 段落:この章は、ネブカドネザルがマタンヤをユダの傀儡王として任命し、名前をゼデキヤに変更したと述べて終わります。ゼデキヤは統治しますが、バビロンにも神にも忠実ではありません(列王24:17-20)。

要約すると、列王記下第24章は、エホヤキムの邪悪な統治、バビロンの侵略と捕囚、エルサレムの陥落、エホヤキン王の追放を描いています。ゼデキヤを傀儡王に任命。この章を要約すると、不従順に対する神の裁き、不忠実な指導者の結果、バビロン捕囚に関する預言の成就などのテーマを探求します。

列王下 24:1 その時代にバビロンの王ネブカドネザルが現れ、エホヤキムは三年間彼の僕となったが、それから背を向けて彼に反逆した。

エホヤキムはバビロンの王ネブカドネザルに3年間仕えましたが、最終的にはネブカドネザルに反逆しました。

1. 神の御心に背くことの危険性

2. 反乱の結果

1. ローマ 6:16 - あなたは、誰かに従順な奴隷として自分を示すなら、死に至る罪の奴隷であるか、義に至る従順の奴隷であることを知らないのですか。

2. エレミヤ 27:11-12 - しかし、バビロンの王のくびきに首を負わせて彼に仕える諸国民よ、わたしは彼らを自分たちの土地に留まらせる、と主は宣言される、そして彼らはそこを耕してそこに住むであろう。それ。私はユダの王ゼデキヤにも同じように話しました。バビロンの王のくびきの下に首を置いて、彼とその民に仕え、生きなさい。

2列王24:2 そこで主は、ユダの言葉に従って、カルデア人の隊、シリア人の隊、モアブ人の隊、アンモン人の隊をユダに対して遣わし、これを滅ぼした。主はそのしもべ預言者を通して語られた。

預言者が預言したように、主はユダを滅ぼすためにさまざまな人々の集団をユダに遣わしました。これは、主への不従順に対する罰としてでした。

1. 私たちの不従順がどのようにして破壊につながるのか

2. 神の鍛錬と慈悲

1. 歴代誌第二 36:15-16 - 「彼らの先祖の神、主は、使者たちによって彼らのもとに遣わされ、時々立ち上がって遣わされた。主はご自分の民とその住まいを憐れんだからである。しかし、彼らは彼らを嘲笑した」神の使者であり、神の言葉を軽蔑し、預言者を悪用した。」

2. ガラテヤ 6:7 - 「だまされてはなりません。神はあざけられることはありません。人がまくものは、その人も刈り取るからです。」

列王下 24:3 まさに主の命令によって、ユダがこのことをしたのは、マナセの罪のゆえに、ユダが行ったすべてのとおりに、彼らをユダの目から遠ざけるためであった。

この箇所は、ユダが主の目から遠ざけられたマナセの罪の結果について語っています。

1. 罪の結果: 列王下 24:3 の考察

2. 悔い改めの力: マナセの物語から学ぶ

1. エゼキエル 18:20-21 - 「罪を犯した魂は死ぬ。子は父の咎を負わず、父も子の咎を負わない。義人の義はその者にある」そして悪者の悪が彼に臨むであろう。」

2. 歴代誌第二 33:12-13 「そして、彼は苦しみの中にあったとき、その神、主に祈り、先祖の神の前に大いにへりくだって、彼に祈った。すると彼は懇願され、聞き入れられた」マナセは彼の願いを聞き入れて、再びエルサレムに連れて行き、自分の王国に連れて行った。するとマナセは、主が神であることを知った。」

列王下 24:4 また、彼が流した罪のない血のためにもです。彼はエルサレムを罪のない血で満たしたからです。主はそれを赦されなかった。

ユダのエホヤキム王は、エルサレムを無実の血で満たし、赦免を受けなかったとして神から有罪とされました。

1. 神は正義であり、罪を正しく裁いてくださいます

2. 悔い改めない罪の結果

1. エレミヤ 22:3-5 主はこう言われる、「正義と正義を行い、奪われた者を圧制者の手から救い出してください。」そして、居住する外国人、父親のいない人、未亡人に対して不正や暴力を行ってはならず、この場所で罪のない血を流してはなりません。なぜなら、もしあなたが本当にこの言葉に従うなら、ダビデの王座に座る王たちが戦車や馬に乗って、彼らとその召使いたちとその民とともにこの家の門に入るであろうからである。

2. ローマ 6:23 なぜなら、罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は、私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

列王下24:5 さて、エホヤキムの残りの行為と彼が行ったすべてのことは、ユダの王たちの年代記の本に書かれているのではないでしょうか。

1: 私たちは皆、自分の行動に対して責任があります。

2: 神は見守っており、私たちの行為に関する神の記録は消すことができません。

1: 伝道者の書 12:14 - 神は、善であれ悪であれ、隠されたすべての事柄を含め、あらゆる行為を裁かれるからです。

2: ローマ人への手紙 14:12 ーそれでは、私たち一人一人が自分自身について神に説明しましょう。

列王下24:6 こうしてエホヤキムは先祖たちと寝たので、その子エホヤキンが彼の代わりに王となった。

ユダの王エホヤキムが亡くなり、その息子エホヤキンが代わりに統治しました。

1. レガシーの重要性 - 先人たちの人生がどのように私たちを形作り、インスピレーションを与え続けているか。

2. 謙虚な心を養う - 私たちを神に近づける謙虚の力を理解します。

1. ヨシュア 24:15 - しかし、私と私の家に関しては、私たちは主に仕えます。

2. 箴言 22:4 - 謙虚さと主への畏れの報いは、富、名誉、そして命です。

2列王24:7 そして、エジプトの王は、もうその国から出てこなかった。バビロンの王は、エジプトの王に属するものをすべてエジプトの川からユーフラテス川まで奪ったからである。

バビロンの王はエジプト川からユーフラテス川までのエジプト王の土地をすべて奪い、エジプト王は自分の土地に戻りませんでした。

1. 支配者がどれほど強力であるように見えても、神の主権は最高位に君臨します。

2. 人は自分の力に頼るべきではなく、主の力を信頼すべきです。

1. イザヤ書 40:15-17 - 「見よ、諸国民はバケツから落ちる一滴のようなもので、秤の上の塵のようにみなされる。見よ、彼は細かい塵のように海岸地を取り囲む。レバノンでは燃料としては十分ではない。すべての国々は神の前では無に等しいものであり、神の前ではそれらは無に等しい空虚なものであるとみなされる。

2. 詩篇 62:10-11 - 強奪を信頼してはなりません。強盗に無駄な期待を抱かないでください。たとえ富が増えても、それに心を寄せてはならない。神が語られると、私はこれを二度聞いた。その力は神のものである。

列王下 24:8 エホヤキンが統治し始めたときは 18 歳で、エルサレムで三か月間統治しました。彼の母親の名前はネフシュタ、エルサレムのエルナタンの娘でした。

エホヤキンは18歳でエルサレムの王となり、在位期間は3か月でした。彼の母親はエルサレムのエルナタンの娘ネフシュタでした。

1. 優れたリーダーシップの重要性: エホヤキンの治世からの教訓

2. 変化を受け入れ、新たな機会を最大限に活用する: エホヤキンの生涯

1. ダニエル 2:20-21 - ダニエルは、夢とその解釈、そしてそれを理解するための知恵を明らかにしてくださった神を賞賛し、尊敬しました。

2. 箴言 16:32 - 力強いよりも忍耐強い方が良い。都市を征服するよりも自制心を持った方が良い。

2列王24:9 彼は父が行ったように、主の目に悪とされることをすべて行った。

エホヤキンは父の跡を継ぎ、主の目に悪を行いました。

1. 先祖の足跡をたどった結果

2. 神聖な遺産の力

1. ローマ人への手紙 7:7-12

2. 箴言 22:6

列王下24:10 そのとき、バビロンの王ネブカドネザルの家来たちがエルサレムに攻め上って来て、その町は包囲された。

エルサレムの街はバビロンの王ネブカドネザルの家来たちによって包囲されました。

1. 神の主権: 神が歴史をどのように統治するか

2. 反逆の結果: 神のやり方を拒否したとき

1. エレミヤ 25:11、「そして、この地全体は荒廃と驚きとなり、これらの国々はバビロンの王に七十年間仕えるであろう。」

2. ローマ人への手紙 9:17 「聖書はファラオにこう言っています。『わたしがあなたをよみがえらせたのは、まさにこの目的のためです。それは、あなたのうちにわたしの力を示し、わたしの名が全地に宣べ伝えられるためです。』

列王下24:11 バビロンの王ネブカドネザルが町に攻めてきたので、彼の家来たちはそれを包囲した。

バビロンの王ネブカドネザルは都市を包囲しました。

1. 世の権力に直面しても神の力 (列王下 24:11)

2. 逆境に直面しても主に信頼することの大切さ（列王下 24:11）

1. イザヤ書 41:10 - ですから、恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

2. 詩篇 46:1-3 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に常に存在する助けです。それゆえ、たとえ大地が崩れ、山々が海の中心に落ちても、たとえその水が轟音を立てて泡立ち、山々がその高波で震えようとも、私たちは恐れることはない。

2列王下24:12 ユダの王エホヤキンは、自分とその母、家来、君たち、家臣たちとともにバビロンの王のもとに出て行った。バビロンの王は、即位八年目に彼を捕らえた。治世。

ユダのエホヤキン王は、治世8年目にバビロン王の捕虜となりました。

1. 私たちは、どんな困難や艱難に直面しても、信仰を堅持し続けなければなりません。

2. 神は主権者であり、最も困難な時であっても私たちの生活を支配しておられます。

1. 申命記 31:6 - 強く勇敢であれ。彼らを恐れたり恐れたりしてはなりません。あなたとともに行かれるのはあなたの神、主だからです。神はあなたを離れたり、見捨てたりしません。

2. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2列王24:13 そこで彼は、主の宮の宝物すべてと王の家の宝物をすべてそこから運び出し、イスラエルの王ソロモンが主の神殿で造った金の器をすべて切り裂いた。主が言われたとおりです。

バビロンのネブケネザル王はエルサレムを征服し、主の命令に従って主の神殿とソロモン王の宝庫を略奪しました。

1. たとえ神のご計画が理解しにくい場合でも、私たちは常に主を信頼しなければなりません。

2. 神の力と計画は私たちの力よりも大きく、私たちを予期せぬ場所に導くことがあります。

1. ローマ 8:28: 「そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益として働いてくださることを知っています。」

2. イザヤ書 55:8-9: 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方も私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いのです。

2列王24:14 そして彼はエルサレム全土、すべての君たち、すべての勇士、さらには一万人の捕虜、すべての職人や鍛冶屋を連れ去った。その地の最も貧しい人々を除いて、誰も残らなかった。 。

バビロンのネブカドネザル王はエルサレムを占領し、最も貧しい人々を除くすべての住民を連れ去りました。

1. 囚われた心の力

2. 苦しみの時の神の慈しみ

1. イザヤ書 24:1-3 「見よ、主は地を空にし、荒廃させ、それをひっくり返し、そこに住む人々を散らしてしまう。そして、民と同じように、祭司もそうなるであろう」 ; 召使いの場合と同様、主人の場合も同様、メイドの場合と同様、愛人の場合も同様、買い手の場合と同様、売り手の場合も同様、貸し手の場合と同様、借り手の場合も同様、高利貸しの場合と同様、高利貸しの場合と同様、 「彼に高利貸しをする者よ。土地は完全に空になり、完全に荒廃するだろう。主がこの言葉を語られたからである。」

2. エレミヤ 29:11 「わたしは、あなたがたに対して思っている思いを知っている、と主は言われる。それは、あなたがたに期待される結末を与えるためであり、悪の思いではなく、平和の思いである。」

2列王24:15 そして彼は、エホヤキンと王の母、王の妻たち、その役人たち、および国の有力者たちを捕虜としてエルサレムからバビロンに連れて行った。

エホヤキン王は、母親、妻、役人、その他エルサレムの有力者たちとともにバビロンに捕虜として捕らえられました。

1. 神は主権者であり、常に私たちの人生を支配しておられます。

2. 私たちは自分たちの計画を神の意志に委ねなければなりません。

1. イザヤ書 14:24 万軍の主は誓った、「わたしの計画どおりに成り、わたしの計画どおりに実現する」

2. 箴言 16:9 人の心は自分の道を計画しますが、主はその歩みを確立します。

列王下 24:16 また、力ある者はみな七千人、職人や鍛冶屋は千人で、すべて強くて戦いに適していた者たちであり、彼らさえもバビロンの王によって捕虜としてバビロンに連れて行かれた。

バビロンの王は、7000人の強くて適任な戦士と1000人の職人と鍛冶屋を捕らえ、バビロンに連れて行きました。

1. たとえ圧倒されそうに見えても、神は私たちの状況をコントロールしておられます。

2. 捕らわれの時代であっても、私たちは神に忠実であり続けなければなりません

1. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2. ダニエル 3:17-18 - そうであれば、私たちが仕えている神は、燃え盛る炉から私たちを救い出すことができ、王よ、あなたの手から私たちを救い出してくださいます。しかし、そうでない場合は、王よ、私たちはあなたの神々に仕えないし、あなたが立てられた金の像を崇拝するつもりもないことをあなたに知っておいてください。

列王下24:17 バビロンの王は、父の弟マタンヤを代わりに王とし、その名をゼデキヤと改めました。

バビロンのネブカドネザル王は、エホヤキン王を叔父のマッタニヤに置き換え、名前をゼデキヤに変えました。

1. 神の主権: 王の配置における神の主権

2. 従順への呼びかけ: 理想的ではないと思われる場合でも神の意志に従う

1. ローマ 13:1-7: すべての人が統治当局に服従しましょう。

2. イザヤ書 55:8-9: 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方も私のやり方ではない、と主は言われます。

列王下 24:18 ゼデキヤは二十一歳で統治を始め、エルサレムで十一年間統治した。彼の母親の名前はハムタル、リブナのエレミヤの娘でした。

ゼデキヤは21歳でエルサレムの王となり、11年間統治しました。彼の母親の名前はハムタル、リブナのエレミヤの娘でした。

1. 人生における決断は永続的な影響を与えるので、賢明に選択しましょう。

2. 私たちはリーダーシップの時代に神の導きを求めるべきです。

1. 箴言 16:9、人の心は自分の道を計画しますが、主はその歩みを確立します。

2. 箴言 3:5-6、心から主を信頼し、自分の理解力に頼ってはならない。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2列王24:19 彼はヨヤキムが行ったすべてのとおりに、主の目に悪となることを行った。

エホヤキンは父エホヤキムの跡を継ぎ、主の目に悪を行いました。

1. 間違った轍を踏まないようにという警告

2. 罪の遺産から自由を見つける

1. 箴言 22:6 子供をその進むべき道に訓練しなさい。たとえ年老いても、彼はそこから離れることはありません。

2. ローマ 6:12-13 したがって、罪があなたの死ぬべき肉体を支配し、その情熱に従わせないようにしてください。あなたの肢体を不義の道具として罪に差し出してはなりません。むしろ、あなた自身を死から命に戻された者として神に差し出し、あなたの肢体を義の道具として神に差し出しなさい。

列王下 24:20 というのは、ゼデキヤがバビロンの王に反逆したのは、主の怒りによってエルサレムとユダで起こり、ついには主が御前から追い出されたからである。

主はエルサレムとユダに裁きを下し、ついに彼らは神の御前から追い出され、ゼデキヤはバビロンの王に反逆しました。

1. 反乱の結果

2. 神の怒りと悔い改めの必要性

1. エレミヤ 27:12-13 - 「私はこれらすべての言葉に従ってユダの王ゼデキヤにこう言いました。『バビロンの王のくびきに首を負わせ、彼とその民に仕え、生きなさい。』」バビロンの王に仕えようとしない国民に対して主が語られたように、なぜあなたもあなたの民も、剣と飢餓と疫病によって死ぬのか。

2. ヤコブ 4:7 - したがって、神に服従しなさい。悪魔に抵抗すれば、悪魔はあなたから逃げ出すでしょう。

列王記下 25 章では、ユダの最終的な滅亡とバビロニア人によるエルサレムの破壊、そして民の流刑に至るまでについて詳しく述べられています。

第 1 段落: この章は、ゼデキヤ王在位 9 年目にネブカドネザルとその軍隊がどのようにエルサレムを包囲したかを説明することから始まります。包囲は約1年続き、その結果市内に深刻な飢餓が発生しました(列王下25:1-3)。

第 2 段落: 物語では、ゼデキヤがどのようにして逃亡を試みるが、バビロニア人に捕らえられるのかが説明されています。彼らは彼をネブカドネザルの前に連れて行き、ネブカドネザルは彼の目の前で息子たちを処刑し、彼の目を盲目にします。その後、ゼデキヤはバビロンに連れて行かれます(列王下25:4-7)。

第 3 段落: バビロニア人はエルサレムの破壊を進め、神殿、王宮、著名な人々の家を焼き払います。彼らは市の城壁を破壊し、多くの住民を捕虜にします(列王下25:8-12)。

第 4 段落: この物語は、ネブカドネザルの衛兵隊長であるネブザラダンが、わずかな生き残りだけを残してユダの人口のほとんどの祭司、役人、戦士の追放を監督する様子を説明しています。彼は神殿の器を取り上げ、ゲダリヤを残った人々の総督に任命します(列王25:11-21)。

第 5 段落: この章は、ゲダリヤによるユダに対する短期間の統治と、イシュマエルが嫉妬から彼を暗殺した経緯についての詳細で終わります。この行為に対するバビロンからの報復を恐れて、一部のユダヤ人は安全を求めてエジプトに逃げます(列王25:22-26)。

要約すると、列王記第 25 章では、バビロンによるエルサレム包囲、ゼデキヤの捕らえと処罰、エルサレムの破壊、流刑が描かれています。ゲダリヤの任命と暗殺。この章を要約すると、不従順に対する神の裁き、外国勢力に対する反乱の結果、エルサレムの破壊に関する預言の成就などのテーマを探ります。

列王下25:1 そして、その治世の第九年、第十の月の十日に、バビロンの王ネブカドネザルが全軍勢とともにエルサレムに来て、投球した。それに反対します。そして彼らは周囲にそれに対して砦を築きました。

1: たとえ理由が分からなくても、神の計画は必ず達成されます。

2: 私たちの苦闘にもかかわらず、神の約束は必ず実現します。

1: イザヤ書 55:8-9 「わたしの思いはあなたの思いではなく、あなたの道はわたしの道ではない、と主は言われる。天が地より高いように、わたしの道はあなたの道よりも高く、わたしの道もまた高い」自分の考えよりも考え。」

2: エレミヤ 29:11 - 「わたしはあなたがたのために持っている計画を知っているからです、と主は言われる、それはあなたに未来と希望を与えるために、悪ではなく福祉の計画である。」

列王下25:2 そしてその都はゼデキヤ王の第十一年まで包囲された。

エルサレムの街はゼデキヤ王の治世中に11年間にわたって包囲されました。

1. 忍耐の力 - 困難な時にも強くあり続ける。

2. 反抗の結果 - 私たちが蒔いたものを刈り取る。

1. エレミヤ 32:2-5 - バビロニア人によるエルサレムの包囲。

2. ヘブライ 10:36-39 - 困難があっても、正しいことを粘り強く行いなさい。

Ⅱ列王25:3 そして第四の月の九日、飢饉が都に蔓延し、その地の民に与えるパンがなくなった。

4 月 9 日、飢餓により市内でパンが不足しました。

1. 困難な時代における神の備え - 2コリント9:8

2. 従順の犠牲 - サムエル第一 15:22

1. ハバクク書 3:17-18

2. エレミヤ 38:2-3

列王下25:4 そして、都市は崩壊し、すべての兵士は、王の庭のそばにある二つの城壁の間にある門を通って、夜のうちに逃げた。そして王は平原への道を進みました。

バビロニア人はエルサレムを包囲し、兵士たちは王の庭の門を通って街から脱出しました。

1. 困難な時代における信仰の力

2. 希望と勇気を持って困難を乗り越える

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. 詩篇 91:15 - 彼は私を呼びます、そして私は彼に答えます：私は彼と一緒に苦しみます。私は彼を救い出し、彼に敬意を表します。

2列王25:5 カルデア人の軍勢は王を追って、エリコの平野で王に追いついた。そして王の全軍は王から散り散りになった。

カルデア軍はゼデキヤ王を追跡し、エリコの平原に軍隊を分散させました。

1. 神の計画はどのように予期せぬものであるか - ゼデキヤの敗北の物語と、神のご意志がどのように私たちの期待どおりにならないかを見てみましょう。

2. 降伏の力 - ゼデキヤの不従順と、神の御心を信頼しなかった場合の結果を考察します。

1. イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

2. ダニエル 4:35 - そして、地上のすべての住民は無であると評判です。そして彼は天の軍隊の中で、そして地上の住民の間でご自分の意志に従って行動します：そして誰も彼の手にとどまることはできず、彼に言うこともできません彼、あなたは何をしますか？

2列王25:6 そこで彼らは王を捕らえ、リブラにいるバビロンの王のところに連れて行った。そして彼らは彼に裁きを下した。

エルサレムの人々は王をバビロンの王リブラに連れて行き、そこで彼を裁きました。

1. 困難な時でも神の計画を信頼する。

2. たとえそれが困難であっても、権威に服従する。

1. エレミヤ 29:11-12 わたしはあなたがたのために持っている計画を知っている、と主は言われる、あなたを傷つけず繁栄させる計画、あなたに希望と未来を与える計画である。そうすれば、あなたは私を呼んで来て祈ってください、そして私はあなたの言うことを聞きます。

2. ローマ 13:1-2 神が定めた権威以外に権威はないので、すべての人が統治権威に服従しなさい。存在する権威は神によって確立されました。したがって、権威に反抗する者は神が定められたことに反抗していることになり、そうする者は自らに裁きをもたらすことになる。

2列王25:7 そして彼らはゼデキヤの目の前でその子らを殺し、ゼデキヤの目をくり抜き、青銅の足かせで縛り、バビロンに連れて行った。

ユダの王ゼデキヤはバビロニア軍によって打倒され、バビロンの捕虜となりました。彼の息子たちは彼の目の前で殺され、彼の目は潰されました。

1. 苦しみや逆境にもかかわらず神に忠実であり続けることの重要性。

2. 神と神の意志に対する反逆の結果。

1. ローマ 8:28 - 「そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神がすべてのことにおいて益となるように働いてくださることを知っています。」

2. コリント人への第二の手紙 4:17-18 - 「なぜなら、私たちの軽い一時的な困難は、それらすべてをはるかに上回る永遠の栄光を私たちにもたらしているからです。ですから、私たちは、目に見えるものではなく、目に見えないものに目を留めます。目に見えるものは一時的ですが、目に見えないものは永遠です。」

列王下25:8 そして、バビロンの王ネブカドネザルの治世の第五の月の七日、バビロンの王の家来で衛兵の長ネブザラダンがエルサレムに来た。

バビロン王の家来であるネブザラダンは、ネブカドネザル王の治世の第19年にエルサレムに到着しました。

1. 神の主権: 神は目的を達成するために邪悪な国々さえもどのように用いられるか

2. 罪の結果: エルサレムの崩壊と民の流刑

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. エレミヤ 29:10 - 「わたしはあなたに対して持っている計画を知っている」と主は言われる、「それはあなたを繁栄させる計画であり、あなたを傷つけることではなく、あなたに希望と未来を与える計画である。」

2列王25:9 そして彼は主の家、王の家、エルサレムのすべての家、およびすべての偉い人の家を火で焼いた。

ネブカドネザルは主の家、王の家、そしてエルサレムのすべての家を焼き払いました。

1. 偶像崇拝の危険性

2. 神を拒否した結果

1. 詩篇 115:4-8

2. エレミヤ 44:17-19

列王下25:10 カルデア人の全軍は、守備隊の長とともにエルサレムの周囲の城壁を打ち破った。

衛兵隊長率いるカルデア軍はエルサレムの城壁を破壊した。

1. 神の裁き: エルサレムの破壊から学ぶ

2. 試練の時の希望：列王記下からの励まし

1. エレミヤ 39:1-2 - カルデア人はエルサレムに侵入し、火で焼き払いました。

2. 詩篇 46:1-3 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。

列王下25:11 さて、町に残っていた民の残りと、バビロンの王のもとに落ちた逃亡者たちと、残りの群衆は、衛兵の長ネブザラダンによって連れ去られた。

衛兵隊長ネブザラダンは、市内に残っていたすべての人々とバビロン王のもとへ逃げた逃亡者たちを連れ去った。

1. 神は危機のときに私たちとともにおられます。

2. 私たちは常に神の保護を信頼すべきです。

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. ヘブライ人への手紙 13:5-6 - 「お金への愛から自分の人生を守り、自分の持っているもので満足しなさい。主は、わたしは決してあなたを離れず、あなたを見捨てない、と言われたからです。だから、私たちは自信を持って言えます。主は、私の助け手、私は恐れません、人は私に何ができますか？

列王下 25:12 しかし、衛兵の長は、その地の貧しい人々をブドウ栽培者や農夫に任せた。

バビロニアの衛兵隊長は、その地の最も貧しい人々の一部を農民やブドウ畑の労働者として残しました。

1. 同情の力 - 列王下 25:12 からの教訓

2. 貧しい人々に対する神の備え - 列王下 25:12 の考察

1. イザヤ書 32:8 - しかし、寛大な人は寛大なことを考え出し、寛大さによって立ち上がるでしょう。

2. 詩篇 41:1 - 貧しい人々を思いやる者は幸いです。主は困難の時に彼を救い出してくださいます。

2列王25:13 また、主の宮にあった青銅の柱、台座、主の宮にあった青銅の海はカルデア人を砕き、その青銅を運び去った。バビロン。

1: 私たちの物理的な所有物は一時的なものであり、常に視野に入れておく必要があります。

2: 私たちは困難や損失に耐える準備ができていなければなりません。

1: マタイ 6:19-21 「虫とさびが滅び、盗人が押し入って盗む地上に自分のために宝を積んではなりません。むしろ、虫もさびも滅ぼさず、盗人がいない天に宝を蓄えなさい。」侵入したり盗んだりしないでください。あなたの宝のあるところには、あなたの心もあるからです。」

2: ヤコブ 1:2-4 「兄弟たち、さまざまな試練に遭うとき、それを喜びと考えてください。信仰の試みが堅固さを生み出すことをあなた方は知っているからです。そして、完全になるために、堅固さが最大限に発揮されましょう。」そして完全で、何も欠けていない。」

2列王25:14 そして、なべ、シャベル、鼻吸い器、スプーン、およびそれらを使っていたすべての青銅の器が持ち去られた。

バビロニア人は、イスラエル人が奉仕に使用していた真鍮製の器をすべて取り上げました。

1. 主のために生きる: 神に正しく奉仕する方法。

2. 逆境の中における神の忠実さ。

1. ピリピ人への手紙 3:8-9 「私は、私の主キリスト・イエスについての知識の卓越性のために、損失以外のすべてのものを数えます。キリスト・イエスのために、私はすべてのものを失いましたが、勝ち取るために、それらを糞尿のように数えます。」キリスト。"

2. 伝道者の書 12:13-14 - 「全体の結論を聞きましょう。神を畏れ、その戒めを守りなさい。これが人間の全義務だからです。神はあらゆる業、あらゆる秘密の事柄について裁きを受けるからです」 、それが善であろうと、悪であろうと。」

2列王25:15 また、火鍋や鉢、その他の金製のものや銀製のものは、衛兵長が持ち去った。

衛兵長は金銀でできた火鍋、鉢、その他の品物を持ち去った。

1. 神の祝福: 恩返しの機会

2. 神の備えの安全性

1. 詩篇 34:10 若いライオンは不足しており、飢えに苦しんでいます。しかし、主を求める者には、何一つ良いものが欠けることはない。

2. コリント人への第二の手紙 9:8 そして、神はあなたに対してあらゆる恵みを豊かにすることができます。それは、あなたが常にすべてのことにおいて十分に満たされ、あらゆる良い行いに対して豊かさを得ることができるようにするためです。

列王下 25:16 ソロモンが主の宮のために造った二本の柱、一つの海、そして台座。これらすべての容器の真鍮には重さがありませんでした。

1: わたしたちは、ソロモンの献身が計り知れないものであり、主の宮を備えた彼の忠実さを思い起こさせます。

2: わたしたちは日常生活においてソロモンの従順と忠実さの模範に従うよう努めるべきです。

1: マタイ 6:21 - あなたの宝のあるところに、あなたの心もあるからです。

2: コロサイ 3:23 - そして、何をするにも、人に対してではなく、主に対して行うように、心から行いなさい。

列王下 25:17 一本の柱の高さは十八キュビト、その上の柱は青銅であった。柱の高さは三キュビトであった。そして、花輪の細工があり、チャピターの周りのザクロはすべて真鍮製で、これらと同様に、花輪の細工が施された2番目の柱がありました。

この一節はソロモン神殿の 2 本の柱について説明しており、それぞれの柱の高さは 18 キュビト、頂上のチャピターの高さは 3 キュビトです。チャピターは真鍮製で、花輪の細工とザクロで飾られていました。

1.「神のサポートの強さ」

2.「信仰の柱として生きる」

1. 詩篇 18:2 - 「主はわたしの岩、わたしの砦、わたしの救い主、わたしの神、わたしの岩、わたしの避け所、わたしの盾、わたしの救いの角、わたしの砦。」

2. コリント人への手紙第一 3:11 - 「イエス・キリストという、置かれた基礎以外に、だれも基礎を築くことはできません。」

2列王25:18 そこで衛兵の長は、祭司長セラヤ、次祭司ゼパニヤ、および門の番人三人を連れて行った。

衛兵隊長はエルサレムから高位の祭司のうち３人を捕虜にした。

1. 試練の時の神の主権と忠実さ

2. 私たちの生活における神の言葉の力

1. イザヤ書 43:2、あなたが水の中を通過するとき、私はあなたとともにいます。そして川を通って、彼らはあなたを圧倒することはありません。あなたが火の中を歩いても、あなたは焼かれることはなく、炎があなたを焼き尽くすことはありません。

2. ヘブライ人への手紙 4:12-13、神の言葉は生きていて活動しており、どんな両刃の剣よりも鋭く、魂と霊、関節と骨髄の分裂を突き刺し、人の考えや意図を識別します。心臓。そして、どんな生き物も彼の目から隠されておらず、すべてが裸であり、私たちが説明しなければならない彼の目にさらされています。

2列王25:19 そこで彼は、軍人たちを監督する一人の士官と、そのうち市内で見つかった王の御前にいた五人、および軍の主任書記官を連れて都から出た。それはその土地の人々と、その都市で見つかったその土地の人々のうち30名を集めました。

バビロンの王ネブカドネザルはエルサレムから将校、王の御前にいた5人、書記官、その他60人の国民を含む捕虜を連行した。

1. 神の罪の罰: 列王下 25:19 の研究

2. 神の主権: 神はあらゆる状況の結果をどのように制御するか

1. エレミヤ 39:9-10 - バビロンのネブカドネザルがエルサレムを攻撃したとき、彼は民の一部を捕虜にしました。

2. イザヤ書 14:24-25 - 主は国々の定めの時と、いつ裁かれるかを定められました。

列王下25:20 そこでネブザラダンの衛兵長はこれらを受け取り、リブラにいるバビロンの王のもとに持って来た。

衛兵の長ネブザラダンはエルサレムから捕虜を連れて行き、リブラにあるバビロンの王のもとに連れて行きました。

1. 神の主権: 予期せぬ状況にもかかわらず、どのようにして神の計画を信頼できるか

2. 試練を耐え忍ぶ: 最も困難な状況でも忠実を保つにはどうすればよいか

1. イザヤ書 55:8-9 「私の思いはあなたの思いではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われます。天が地より高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の思いも高いからです」あなたの考えよりも。」

2. ピリピ人への手紙 4:4-7 「いつも主にあって喜びなさい。もう一度言います、喜びなさい。あなたの節制がすべての人に知られるようにしましょう。主は近くにおられます。何事にも気をつけなさい。ただ、何事も祈りと願いによって行いなさい。」 「感謝をもって、あなたの願いを神に知らせてください。そうすれば、人知を超えた神の平安が、キリスト・イエスを通してあなたの心と思いを保つでしょう。」

2列王25:21 バビロンの王はハマトの地のリブラで彼らを撃ち殺した。こうしてユダは彼らの地から連れ去られました。

バビロンの王はユダを打ち破り、彼らを土地から奪い去りました。

1. 苦しみの中における神の主権。

2. 神への不従順の結果。

1. イザヤ書 40:8-11 - 「草は枯れ、花はしぼむ。しかし、私たちの神の言葉は永遠に立つ。」

2. エレミヤ 29:11 - 「わたしはあなたがたのために持っている計画を知っているからです、と主は言われる、あなたがたに未来と希望を与えるために、悪の計画ではなく福祉の計画を立てている。」

列王下25:22 また、バビロンの王ネブカドネザルが残してユダの地に残った民についても、シャファンの子アヒカムの子ゲダリヤを彼らの上に統治者とした。

ネブカドネザルはユダを征服した後、残りの民をその地に残し、ゲダリヤを彼らの統治者に任命しました。

1. 困難な状況における神の摂理の力 - 列王記下 25:22

2. 苦しみの中での神の回復計画 - 列王下 25:22

1. エレミヤ 29:10-14 - 私はあなたがたのために持っている計画を知っているからです、と主は宣言されます、あなたに将来と希望を与えるために、悪の計画ではなく福祉の計画を立てています。

11 わたしはあなたがたに対して抱いている思いを知っている、と主は言われる、それはあなたがたに将来と希望を与えるためのものであり、悪の思いではなく平和の思いである。

2. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。

2列王25:23 そこで、バビロンの王がゲダリヤを総督に任命したことを聞くと、軍の長たちとその部下はみな、ミツパのゲダルヤのところに、ネタニヤの子イシュマエルとカレアの子ヨハナンも来た。 、ネトファ人タンホメテの子セラヤ、マアカ人の子ヤザニヤ、彼らとその部下たち。

ゲダリヤはバビロンの王によってミツパの総督に任命され、4人の軍隊の長たちが部下を率いて彼のところにやって来ました。

1. 指導者を任命する際の神の主権。

2. 権威に対する忠誠心と服従の重要性。

1. ローマ 13:1-2 - すべての人が統治当局に服従しましょう。なぜなら、神以外に権威はなく、存在するものは神によって定められたものだからです。

2. テトス 3:1 - 支配者や権威に対して従順であること、従順であること、あらゆる良い働きに備えていることを思い出させてください。

2列王25:24 そこでゲダリヤは彼らとその部下に誓って言った、「カルデア人の僕となることを恐れるな。この地に住み、バビロンの王に仕えなさい。そうすればあなたはうまくいくでしょう。

ゲダリヤはユダの人々に、バビロニア人を恐れず、バビロニアの王に仕えることが彼らにとって有益であるように勧めます。

1. いかなる状況においても神に仕える - 列王下 25:24

2. 恐れるな：神はいつもあなたとともにいる - 列王下 25:24

1. ローマ 8:28 - 「そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神がすべてのことにおいて益となるように働いてくださることを知っています。」

2. ピリピ人への手紙 4:6-7 「何事についても心配してはなりません。どんな状況でも、祈りと願いによって、感謝の気持ちを込めて、自分の願いを神に捧げなさい。そうすれば、あらゆる理解を超えた神の平和が、あなたの願いを守ってくれるでしょう。」心も思いもキリスト・イエスにあってください。」

2列王25:25 ところが第七の月に、王族のエリシャマの子ネタニヤの子イシュマエルが十人を率いてやって来て、ゲダリヤを撃ち、彼は死んだ。ユダヤ人とミツパで彼と一緒にいたカルデア人。

ネタニヤの子イシュマエルは、第7月にゲダリヤと彼と一緒にいたユダヤ人およびカルデヤ人をミツパで暗殺しました。

1. 赦さないことの危険 - ローマ人への手紙 12:19-21

2. 忠実な管理への呼びかけ - マタイ 25:14-30

1. ローマ人への手紙 12:19-21 - 親愛なる皆さん、自分自身で復讐するのではなく、むしろ怒りに身を任せてください。「復讐は私のものである」と書いてあるからです。わたしが報いる、と主は言われる。したがって、あなたの敵が飢えているなら、彼に食事を与えてください。もし喉が渇いたら、水を飲ませなさい。そうすれば、彼の頭に火の炭を積むことになるからです。悪に勝つのではなく、善をもって悪を克服しなさい。

2. マタイ 25:14-30 - 天の王国は、遠い国へ旅行する人が自分の僕たちを呼んで、自分の物を彼らに届けるようなものだからです。そして、ある人には5タラント、別の者には2タラント、そしてまた別の者には1タラントを与えました。すべての人に、その能力に応じて。そしてすぐに旅に出た。それから、５タラントを受け取った者は、行って、それを交換し、他の５タラントに変えた。そして同様に、2つを受け取った人は、他の2つも得ました。しかし、それを受け取った彼は、行って土を掘り、主君のお金を隠しました。長い時が経って、それらのしもべたちの主人がやって来て、彼らを計算します。

2列王25:26 そこで、民は小さい者も大きい者も、軍の長もみな立ち上がり、エジプトに来た。カルデア人を恐れていたからである。

カルデア人がエルサレムを征服した後、イスラエルの人々は恐怖からエジプトに逃げました。

1. 自分の力ではなく、神を信頼することの大切さ。

2. 主は、最も困難な状況であっても、最終的な目的のためにどのように用いられるか。

1. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. 詩篇 46:1-3 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。したがって、たとえ大地が崩れても、山々が海の中心に移動しても、水が轟音を立てて泡立ち、山々がその膨らみに震えても、私たちは恐れることはありません。

列王下25:27 ユダの王エホヤキンが捕囚になってから七年目、十二月の七二十日、バビロンの王エビルメロダクが捕囚された年に、そのことが起こった。統治を開始し、ユダの王エホヤキンの首を牢獄から引き上げました。

バビロンの王エビルメロダクは、ユダの王エホヤキンを捕囚されてから37年目に釈放しました。

1. 私たちの状況に関係なく、神は究極の解放者です。

2. たとえそれが私たちにとって意味が分からないとしても、私たちは神のタイミングを信頼することができます。

1. 詩篇 146:7 抑圧された者のために裁きを執行する者、飢えた者に食物を与える者。主は捕虜を解き放ちます。

2. イザヤ書 61:1 主なる神の御霊がわたしの上にあります。なぜなら、主は柔和な人々に良い知らせを宣べ伝えるために私に油を注がれたからです。彼は心の傷ついた人々を縛り、捕虜に自由を宣言し、囚われの者たちに牢獄の開放を宣言するために私を遣わしたのです。

2列王25:28 そして彼は彼に親切に話しかけ、バビロンで一緒にいた王たちの王座の上に自分の王座を置いた。

エルサレム陥落後、ネブカドネザルはエホヤキンを親切に扱い、バビロンで一緒にいた他の王たちよりも上の地位を彼に与えました。

1. 神の憐れみは私たちの間違いよりも大きいです。

2. 神の恵みは、私たちの最悪の状況を祝福に変えることができます。

1. 詩篇 145:8-9 - 「主は慈悲深く、憐れみ深く、怒るのが遅く、確固たる愛に満ちています。主はすべての人に慈しみ深く、その憐れみは彼の造られたすべてのものの上にあります。」

2. 哀歌 3:21-23 - 「しかし、私はこのことを心に留めており、したがって私には希望があります。主の変わらぬ愛は決して絶えることがありません。主の憐れみは決して終わることがありません。それらは朝ごとに新しくなります。あなたの忠実さは偉大です」 。」

2列王25:29 そして囚人服を着替え、生涯ずっと目の前でパンを食べ続けた。

元ユダ王エホヤキンは刑務所から釈放され、バビロニア王の前で継続的にパンを食べることを許されました。

1. 神は最も暗い場所からでも私たちを導き出すことができます。

2. 私たちの状況が私たちの運命を決めるわけではありません。

1. 詩篇 40:2 また、神は私を恐ろしい穴、泥だらけの粘土から引き上げ、岩の上に足を置き、私の行き先を定めました。

2. ローマ 8:31-39 では、これらのことについて何と言うでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？

列王下 25:30 そして、彼の手当は王から与えられる継続的な手当であり、生涯を通じて毎日の日当であった。

ユダの王エホヤキンはバビロンの王から生涯日当を与えられました。

1. 神の民に対する神の備え: エホヤキンの物語から学ぶ

2. 困難な状況において神の計画を信頼する

1. 列王記下 25:30

2. エレミヤ 24:5-7 「イスラエルの神、主はこう言われる。この良いいちじくのように、わたしはユダから捕虜として連れ去られた者たちを認め、この地からユダの地に送り出した」わたしは彼らに永久に目を留め、彼らをこの地に連れ戻し、彼らを引き倒すのではなく建て、引き抜くのではなく植える。そして彼らに与えるだろう。わたしを知る心、わたしが主であること、そうすれば彼らはわたしの民となり、わたしは彼らの神となる、なぜなら彼らは心からわたしに立ち返るからである。

歴代誌第一 1章は系図の記録として機能し、アダムからヤコブの子孫（イスラエル）までの家系をたどり、さまざまな国や民族の歴史の概要を提供します。

第 1 段落: この章は、セト、エノク、メトセラ、ノアなどの著名な人物を含む、アダムからノアまでの世代を列挙することから始まります。また、ノアの息子であるセム、ハム、ヤペテについても言及されています（歴代誌上 1:1-4）。

第 2 段落: 物語はヤペテの子孫についての詳細な説明に続きます。そこには、ゴメル、マゴグ、トバル、メシェク、ティラスなど、ヤペテの家系に由来するさまざまな国々が言及されています（歴代誌上 1:5-7）。

第 3 段落: 次に、焦点はハムの子孫に移ります。そこには、その起源をハムの系譜に遡るクシ人（エチオピア人）、エジプト人（ミツライム人）、ペリシテ人（カスル人）、カナン人などのいくつかの国々が列挙されており、その家族と領土についての追加の詳細が示されています（歴代誌上1:8-16）。

第 4 段落: 物語はセムの子孫の説明で進みます。そこにはアブラハムの先祖であるアルファクサドなどの著名な人物が含まれており、テラとその息子アブラム（アブラハム）、ナホル、ハランに至るまで数世代にわたってその系譜をたどります（歴代誌上1:17-27）。

第 5 段落: この章は、アブラハムの息子イシュマエルとイサクの子孫である他の部族と、エサウの系図について簡単に言及して終わります。これは、ヤコブ（イスラエル）からその12人の息子であるイスラエル部族の子孫である首長たちを列挙する前に、エドムの王たちの概要を示しています（歴代誌上28-54）。

要約すると、歴代誌第一の第 1 章には、アダムからヤコブの子孫までの系図記録が描かれています。著名な人物を列挙し、世代を超えて系譜をたどります。ハムとセムの子孫であるヤペテに由来する国々について言及します。要約すると、この章はイスラエル人の祖先を理解するための歴史的基礎として機能し、その後の歴代誌の物語に文脈を提供します。

歴代誌第一 1:1 アダム、シェト、エノシュ、

アダム、シェト、エノシュは歴代第一 1章1節に記載されている3世代の先祖です。

1. 神の救いの計画は神の民の系図に見られます。

2. 私たちの信仰には、尊敬され、記憶されるべき偉大な遺産があります。

1. ローマ 5:12-14 - したがって、ちょうど一人の人によって罪が世に入り、罪によって死がもたらされ、律法が与えられる前から実際にすべての人が罪のために罪を犯していたため、死が全人類に広がったのと同じように、しかし、法律のないところでは罪は数えられません。しかし、死はアダムからモーセに至るまで、来るべき者の型であったアダムの罪とは異なる罪を犯した人々の上にも支配しました。

2. マタイ 1:1-17 - アブラハムの子、ダビデの子、イエス・キリストの系図の本。アブラハムはイサクの父であり、イサクはヤコブの父であり、ヤコブはユダとその兄弟たちの父であり、ユダはタマルとの間にペレスとゼラの父であり、ペレスはヘツロンの父であり、ヘツロンはラムの父である。ラムはアミナダブの父、アミナダブはナフションの父、ナフションはサルモンの父、サルモンはラハブによるボアズの父、ボアズはルツによるオベデの父、オベデはエッサイの父、エッサイはエッサイの父である。ダビデ王。そしてダビデはウリヤの妻との間にソロモンの父となった。

歴代誌上 1:2 ケナン、マハラリール、ジェレド、

この箇所では、アダムとイブの 4 人の息子、ケナン、マハラリール、ジェレド、エノクについて言及しています。

1. 私たちの先祖を知ることの重要性

2. 先祖たちの遺産

1. 創世記 5:3-5

2. マタイ 1:1-17

歴代誌上 1:3 ヘノク、メトセラ、レメク、

ノアとノアはレメクの息子でした。

レメクにはヘノク、メトセラ、レメク、ノアという4人の息子の父親でした。

1. 神の救いの計画: レメクとその子孫に関する研究

2. 神の忠実さ: ノアとその家族の物語

1. ルカ 3:36-38 - イエス・キリストの系図

2. 創世記 5:21-32 - ノアの系図

歴代誌上 1:4 ノア、セム、ハム、ヤペテ。

この箇所にはノアの4人の息子、ノア、セム、ハム、ヤペテについて言及されています。

1. ノアとその息子たちの忠実さ 歴代誌上 1:4 にあるノアとその息子たちの物語を探る

2. 従順と祝福 歴代誌上 1:4 にある神の指示に従うことの祝福を考察する

1. 創世記 9:18-28 神がノアとその息子たちと交わした契約

2. 創世記 10:1-32 ノアの息子たちの子孫と彼らがなった国々

1歴代誌1:5 ヤペテの子ら。ゴメル、マゴグ、マダイ、ジャワン、トバル、メシェク、ティラス。

この箇所にはヤペテの息子たちが列挙されています。

1: 私たちは、これまでの世代から強さと慰めを得ることができます。

2: 私たちの家族はより大きなコミュニティの一部であり、祖先を通じてお互いにつながっています。

1: ローマ人への手紙 8:38-39 - 死も生も、天使も支配者も、現在のものも将来も、力も、高さも深さも、その他すべての被造物においては、決して不可能であると私は確信しています。それは、私たちの主キリスト・イエスにおける神の愛から私たちを引き離すためです。

2: 詩篇 139:13-14 - あなたは私の内なる部分を形作ったからです。あなたは母の胎内で私を編んでくれました。私は恐ろしいほどに素晴らしく造られているので、あなたを讃美します。

1歴代誌1:6 ゴメルの息子たち。アシュシェナズ、リファト、トガルマ。

ゴメルにはアシュシェナズ、リファト、トガルマという3人の息子がいました。

1. 神は家族を通して私たちに力とサポートを与えてくださる

2. 私たちの先祖は力と導きの源です

1. エペソ 6:4 - 父親の皆さん、子供たちを怒らせず、主の懲らしめと教えに従って育ててください。

2. 詩篇 68:6 - 神は家族の中に孤独な人を置き、歌で囚人を導き出します。しかし、反逆者たちは太陽が照りつける土地に住んでいます。

1歴代誌1:7 ヤワンの子らも。エリシャ、タルシシュ、キッティム、ドダニム。

ヤワンにはエリシャ、タルシシュ、キッティム、ドダニムという4人の息子がいました。

1. 家族の重要性: ジャワンと息子たちの考察

2. 私たちの生活における神の忠実な臨在: 家族のつながりを通して神がどのように私たちを導いてくださるか

1. 創世記 10:4 - 「ヤワンの子ら：エリシャ、タルシシ、キト人、ドダン人。」

2. ローマ人への手紙 8:38-39 - 「私は、死も生も、天使も悪魔も、現在も未来も、いかなる力も、高さも深さも、その他すべての創造物には存在しないと確信しているからです。私たちの主キリスト・イエスにある神の愛から私たちを引き離すことができるのです。」

1歴代誌1:8 ハムの子ら。クシュ、ミツライム、プト、カナン。

この箇所はハムの 4 人の息子、クシュ、ミツライム、プト、カナンについて説明しています。

1. 「あらゆる国民に対する神の計画と目的」

2.「子孫への神の祝福」

1. ローマ人への手紙 10:12-13 「ユダヤ人と異邦人の区別はありません。同じ主がすべての人の主であり、ご自分を呼び求めるすべての人を豊かに祝福してくださいます。なぜなら、『主の名を呼び求める者はみな救われる』からです。」 「」

2. エレミヤ 33:22 「わたしはダビデの子孫をわたしの僕とし、空の星のように数え切れないほど、海岸の砂のように計り知れないほどわたしの前に仕えるレビ人をわたしのしもべとする。」

1歴代誌1:9 クシュの子らも。セバ、ハビラ、サブタ、ラアマ、サブテカ。そしてラマの息子たち。シバとデダン。

クシュにはセバ、ハビラ、サブタ、ラーマという4人の息子がいました。ラアマにはシバとデダンという二人の息子がいました。

1. 私たちの先祖に対する神の祝福: クシュとラアマの忠実さを認める

2. 私たちの遺産の再発見：クシュとラーマの息子たちを偲んで

1. 創世記 10:7 - 「クシュの息子たち：セバ、ハビラ、サブタ、ラアマ、サブテカ。」

2. 創世記 25:3 - 「クシュの子らはセバ、ハビラ、サブタ、ラアマ、サブテカ。ラアマの子らはシバとデダン。」

1 歴代誌 1:10 そしてクシュはニムロデを生み、地上で力を発揮し始めた。

クシュはニムロデの父親であり、地上での強さと権力で知られていました。

1. 本当の強さは私たち自身ではなく神のうちにあります。

2. 私たちは自分の力と力を使って神の栄光を現すよう努めるべきです。

1. 詩篇 89:13 - 「あなたは強い腕を持っています。あなたの手は強く、あなたの右の手は高いです。」

2. エペソ人への手紙 6:10 - 「最後に、主とその偉大な力によって強くなりなさい。」

1歴代誌1:11 ミツライムはルディム、アナミム、レハビム、ナフツヒムを生んだ。

パサージュ・ミツライムはルディム、アナミム、レハビム、ナフツヒムの父でした。

1. 私たちの先祖と彼らが残した遺産を知ることの重要性。

2. 家族の力とそれが私たちの生活に与える影響を理解する。

1. ルツ 4:17-22 - ルツの遺産は世代から世代へと受け継がれました。

2. マタイ 1:1-17 - イエス・キリストの系図。

1歴代誌1:12 また、パトルシム、キャスルヒム（ペリシテ人もその出身）、カフトリムである。

この一節は、パスルシム、キャスルヒム、カフトリムとして知られるジョクタンという名の男の子孫について説明しています。これらの子孫の中からペリシテ人が生まれました。

1. 子孫を世界中に広めることを可能にする神の計画

2. 私たち全員がどのようにつながっているかの謎

1. ローマ 8:28: そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. エペソ人への手紙 3:14-19: このような理由で、私は天と地の家族全員の名前の由来となっている父の前にひざまずきます。キリストがあなたの内なる御霊を通して、その輝かしい富から力をもってあなたを強め、信仰を通してキリストがあなたの心に住まわれるように祈ります。そして、愛に根ざし、確立されているあなたが、主の聖なる民すべてとともに、キリストの愛がいかに広く、長く、高く、深いかを把握し、人知を超えたこの愛を知る力を得ることができるように祈ります。それはあなたが神の満ち足りた量に満たされるためです。

1歴代誌1:13 カナンは長子ジドンとヘトを生んだ。

この箇所はジドンとヘトの父であるカナンの系図について書かれています。

1. 神の忠実さは、神の民の遺産を保護することに見られます。

2. 神はあらゆる世代に目的と計画を持っています。

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. 創世記 12:1-3 - 主はアブラムに言われた、「あなたの国、あなたの民、あなたの父の家から、わたしが示す土地へ行きなさい」。私はあなたを偉大な国民にし、あなたを祝福します。わたしはあなたの名を偉大なものとし、あなたは祝福となるでしょう。あなたを祝福する者を私は祝福し、あなたを呪う者を私は呪います。そうすれば地球上のすべての人々はあなたを通して祝福されるでしょう。

歴代誌上 1:14 エブス人、アモリ人、ギルガシ人も、

この箇所にはノアの子孫としてエブス人、アモリ人、ギルガシ人が挙げられています。

1. ノアとその民との契約に対する神の忠実さ

2. 私たちの共通の歴史を認識することの重要性

1. 創世記 9:8-17

2. 詩篇 105:8-12

1歴代誌1:15 ヒビ人、アルカ人、シニ人、

この箇所には、ヒビ人、アルカイ人、シニ人という 3 つの部族が列挙されています。

1. 団結の重要性

2. 神の民に対する神の忠実さ

1. エペソ 4:3 - 平和のきずなを通して御霊の一致を保つためにあらゆる努力をする。

2. コリント人への第一の手紙 10:13 - 人間によくある誘惑があなたを襲ったことはありません。神は真実な方であり、あなたが自分の能力を超えた誘惑にさらされることはありませんが、誘惑に対しては、あなたがそれに耐えることができるように、逃げ道も備えてくださいます。

1歴代誌1:16 アルワド人、ゼマル人、ハマ人。

歴代誌上 1 章 16 節のこの聖句では、この地域に住む 3 つのグループ、アルバディ人、ゼマル人、ハマト人について言及しています。

1. 多様性の中の統一: 神がどのようにして創造の多様性を創造し、維持したか

2. 神の言葉の力: 聖書のすべての言葉がいかに関連性があり、完璧であるか

1. エペソ人への手紙 2:14-16 - なぜなら、神ご自身が私たちの平和であり、私たちを一つにし、その肉において敵意の隔ての壁を打ち破られたからです。

2. イザヤ書 55:11 - 私の口から出る私の言葉もそのようになるでしょう。それは空になって私に戻ってくることはなく、私の目的を達成し、私がそれを送った目的を達成するでしょう。

1歴代誌1:17 セムの子ら。エラム、アシュール、アルファクサド、ルド、アラム、ウズ、フル、ゲテル、メシェク。

セムにはエラム、アシュール、アルファクサド、ルド、アラム、ウズ、フル、ゲテル、メシェクという7人の息子がいました。

1. 人類に対する神の計画: セムの子孫

2. 歴史を通じた神の忠実さ

1. 創世記 10:1-32 - セムの子孫を通じて人々を地上に広めるという神の計画

2. ローマ 9:6-8 - セムを通してアブラハムの子孫に対する神の約束に対する神の忠実さ

1歴代誌1:18 アルファクサドにはシェラが生まれ、シェラにはエベルが生まれた。

アルパクサドはシェラの父親となり、シェラはエベルの父親となった。

1. 神の約束に対する忠実さは、聖書の系図に見られます。

2. 神の計画における家族と血統の重要性。

1. ローマ 4:13-17 - アブラハムとその子孫に対する、彼が世の相続人になるという約束は、律法によってではなく、信仰の義によってなされたからです。

2. マタイ 1:1-17 - アブラハムの子、ダビデの子、イエス・キリストの系図の本。

1歴代誌1:19 エベルには二人の息子が生まれた。一人の名はペレグ。彼の時代、地球は分割されていたからです。そして彼の兄弟の名前はジョクタンでした。

エベルにはペレグとヨクタンという名前の二人の息子がおり、前者は彼の時代の地球の分割にちなんで名付けられました。

1. 神の主権: 分裂の中でも神は最高位に君臨する

2. 神の忠実さ: 地球は分裂しているが、神は変わらない

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. ヘブライ 13:8 - イエス・キリストは、昨日も今日も永遠に同じです。

1歴代誌1:20 ヨクタンはアルモダド、シェレフ、ハザルマベト、エラを生んだ。

歴代誌上 1:20 のこの一節は、アルモダド、シェレフ、ハザルマベト、エラを含むヨクタンの子孫について詳しく述べています。

1. 世代を超えた祝福のための神の計画: 神が私たちの家族をどのように用い、祝福してくださるか

2. 神の民に対する忠実さ: ジョクタンの子孫を振り返る

1. 詩篇 127:3 「見よ、子らは主からの相続物、胎の実は報いである。」

2. 創世記 12:2 3 「そして、わたしはあなたを大いなる国民とし、あなたを祝福し、あなたの名を大いなる者とします。そうすればあなたは祝福となるでしょう。あなたを祝福する者も、あなたを辱める者も、わたしは祝福します。」私は呪います、そしてあなたによって地球上のすべての家族は祝福されるでしょう。

歴代誌上 1:21 ハドラム、ウザル、ディクラ、

この一節では、ハドラム、ウザル、ディクラ、そして彼らの父親ヨクタンの4人について言及しています。

1. 神の民に対する神の忠実さは、ヨクタンとその子孫に対する神の祝福に表れています。

2. 私たちは、何があっても神が私たちとともにいてくださるという神の約束に希望を見出すことができます。

1. 創世記 12:2-3 - アブラハムに対する神の約束。彼を偉大な国民とし、彼を祝福する者たちを祝福するというもの。

2. イザヤ書 43:2 - 苦難の真っただ中にあるご自分の民と共にあるという神の約束。

歴代誌上 1:22 エバル、アビマエル、シバ、

この箇所には、エバル、アビマエル、シバという3人の人物について言及されています。

1: 「エバル、アビマエル、シバの足跡をたどって信仰の人生を生きる」

2: 「模範の力: エバル、アビマエル、シバの模範から学ぶ」

1: 申命記 11:29 - あなたの神、主があなたをその地に導き、あなたがそれを所有するとき、あなたはゲリジム山に祝福を、エバル山に呪いを置くであろう。

2: ヘブライ 11:8 - 信仰によって、アブラハムは、相続財産として受け取るべき場所に行くように召されたとき、従った。そして彼はどこへ行ったのか分からずに出て行きました。

1歴代誌1:23 オフィル、ハビラ、ヨバブ。これらはみなジョクタンの息子たちであった。

ヨクタンにはオフィル、ハビラ、ヨバブなど多くの息子がいました。

1. 神は私たち家族を通して豊かさと備えを祝福してくださいます。

2. 家族は私たちに対する神の計画の不可欠な部分です。

1. 詩篇 68:6 - 神は家族の中に孤独な人を置き、歌で囚人を導き出します。

2. エペソ人への手紙 3:14-15 - このため、私は天と地のすべての家族の名前の由来となっている父の前にひざまずきます。

歴代誌上 1:24 セム、アルファクサド、シェラ、

この一節では、セムの4人の子孫、セム、アルファクサド、シェラ、エベルについて言及しています。

1: 神の忠実さは、彼の子孫が数多くなるというアブラハムへの約束に表れています。

2: 私たちの間違いにもかかわらず、神はご自身の約束に忠実であり、その約束を果たすために私たちを用いることができます。

1: 創世記 12:2-3 - 神はアブラハムに、彼の子孫が空の星のように多くなると約束しました。

2: ローマ人への手紙 4:13-25 - 神は、神の民の間違いにもかかわらず、約束を忠実に守り続けます。

歴代誌上 1:25 エベル、ペレグ、レウ、

セルグ

この一節はエベルの 4 人の息子、エベル、ペレグ、レウ、セルグについて書かれています。

1. 私たちの先祖と彼らが残した信仰の遺産を尊重することの重要性。

2. 信仰を世代を超えて受け継いでいく美しさ。

1. 創世記 10:21-25 - 諸国表とエベルの息子たち。

2. 使徒 2:8-11 - すべての国の信者を結びつける聖霊の賜物。

歴代誌上 1:26 セルグ、ナホル、テラ、

この一節では、セルグ、ナホル、テラから始まるアブラハムの家族の系図について説明しています。

1. 人類の救いのための神の計画: セルグからアブラハムまで。

2. 途切れることのない信仰の流れ：族長たちの研究。

1. 創世記 12:1-3 - アブラハムの呼びかけ。

2. ローマ人への手紙 4:16-18 - 信仰による義認。

歴代誌上 1:27 アブラム。アブラハムも同じです。

この聖句は、アブラムの名前がアブラハムに変わったことを明らかにしています。

1. 人生を変える神の忠実さ - 神がどのようにしてアブラムの名前をアブラハムに変えたか、そしてアブラムの人生におけるその変化の重要性。

2. 従順の生涯 - 神の呼びかけに対するアブラハムの従順がどのようにして彼の名前を変えることになったのか、また彼の人生におけるその従順の重要性について。

1. 創世記 17:5 - 「あなたの名前はもはやアブラムとは呼ばれません。あなたの名はアブラハムとなります。私はあなたを多くの国民の父にしたからです。」

2. ローマ人への手紙 4:17 - 「書いてあるとおり、私はあなたを、死者に命を与え、存在しないものを呼び起こす、信じた神の御前で、多くの国民の父としました。 」

1歴代誌1:28 アブラハムの子ら。イサクとイシュマエル。

アブラハムにはイサクとイシュマエルという二人の息子がいました。

1. アブラハムのように、神が備えて祝福してくださるという信仰を持つことの大切さ。

2. 自然な絆と霊的な絆の両方を持つ家族を持つことの祝福。

1. 創世記 17:15-21 - アブラハムを多くの国民の父とするという神の契約。

2. ローマ人への手紙 4:16-25 - 年齢的に不可能であるにもかかわらず、神の神の約束に対するアブラハムの信仰。

1歴代誌1:29 彼らの世代は次のとおりである。イシュマエルの長子、ネバヨト。それからケダル、アドベエル、ミブサム、

この箇所はイシュマエルの子孫について述べています。

1. 祖先と遺産の重要性

2. 約束を果たされる神の忠実さ

1. 創世記 17:20 - イシュマエルについては、私はあなたに聞きました。見よ、私は彼を祝福し、彼を産み、彼を非常に増やすでしょう。彼は12人の王子を産むだろう、そして私は彼を偉大な国にしよう。

2. ヘブライ 11:11 - サラ自身も信仰によって、種を宿す力を受け、高齢になっても子供を授かりました。それは、約束した彼を忠実だと判断したためです。

歴代誌上 1:30 ミシュマ、ドゥマ、マッサ、ハダド、テマ、

この一節では、イシュマエルの5人の息子、ミシュマ、ドゥマ、マッサ、ハダド、テマについて言及しています。

1. 神の忠実さは、今日でもイシュマエルの多くの子孫に見られます。

2. 多くの困難に直面しても諦めなかったイシュマエルの物語から、私たちは学ぶことができます。

1. 創世記 16:11-12 - イシュマエルに対する神の祝福の約束。

2. ガラテヤ 4:28-31 - イシュマエルとイサクの重要性に関するパウロの教え。

歴代誌上 1:31 ジェトゥル、ナフィシュ、ケデマ。これらはイシュマエルの息子たちです。

イシュマエルにはジェトゥル、ナフィシュ、ケデマという3人の息子がいました。

1. 神の約束: イシュマエルとその息子たちの重要性を探る。

2. 忠実な父: イシュマエルの例を調べる。

1. 創世記 17:18-20 - アブラハムとイシュマエルに対する神の約束。

2. 歴代誌第一 4:9-10 - イシュマエルの子孫の系図。

1歴代誌1:32 さて、アブラハムの側室ケトラの子らは、ジムラン、ヨクシャン、メダン、ミディアン、イシュバク、シュアを産んだ。そしてジョクシャンの息子たち。シバとデダン。

アブラハムの側室ケトラは、ジムラン、ヨクシャン、メダン、ミディアン、イシュバク、シュアという6人の息子を産みました。ジョクシャンの息子はシバとデダンでした。

1. 神の約束は予期せぬ状況でも存続する - 歴代第一 1:32

2. すべては共に働いて益をもたらす - ローマ人への手紙 8:28

1. 創世記 25:1-4 - アブラハムとケトラの関係

2. 創世記 25:13-15 - アブラハムの側室ケトラの息子たち

1歴代誌1:33 ミデアンの子らも。エパ、エフェル、ヘノク、アビダ、エルダア。これらはみなケトラの息子である。

この箇所には、ケトラの息子たち、エパ、エフェル、ヘノク、アビダ、エルダアについて言及されています。

1. 子どもの育てにおける神の忠実さ

2. 家族の一員であることの祝福

1. 詩篇 68:6 - 「神は家族の中で孤独な人を置き、歌で囚人を導き出します。しかし、反抗的な人は太陽の灼熱の地に住んでいます。」

2. ローマ人への手紙 8:14-17 - 「神の御霊に導かれる者は皆、神の子です。あなたがたは、再び恐れに陥る奴隷の霊を受けたのではなく、養子の霊を受けたのです。私たちは叫びます、アバ、父よ、まさにその御霊こそが、私たちが神の子であることを私たちの霊によって証ししてくださるのです。そして、もし子供であるなら、そのとき相続人、神の相続人であり、実際に私たちがキリストとともに苦しむなら、キリストとの共同相続人なのです。私たちも彼とともに栄光を受けるかもしれません。」

1歴代誌1:34 そしてアブラハムはイサクをもうけた。イサクの息子たち。エサウとイスラエル。

アブラハムにはイサクとエサウという二人の息子がいて、イサクはイスラエルの父でした。

1. アブラハムの永続する遺産とその息子たちの祝福。

2. 血統の大切さと世代の祝福の力。

1. 創世記 25:19-26 -- エサウとヤコブの誕生。

2. ローマ人への手紙 9:10-13 -- 選挙における神の選択の目的。

歴代誌上 1:35 エサウの息子たち。エリパズ、レウエル、エウシュ、ヤアラム、コラ。

この箇所には、エサウの5人の息子、エリパズ、レウエル、エウシュ、ヤアラム、コラが列挙されています。

1. 神の忠実さ: エサウの息子たちを調べる

2. 先祖から学ぶ: エサウの遺産を生き抜く

1. ローマ人への手紙 9:13 - 書かれているように、私はヤコブを愛しましたが、エサウを憎みました。

2. エペソ 2:12-13 - 当時、あなたがたはキリストから離れ、イスラエルの市民権や約束の聖約の外国人から排除され、この世に希望も神もなかったということを思い出してください。

1歴代誌1:36 エリパズの子ら。テマン、オマル、ゼフィ、ガタム、ケナズ、ティムナ、そしてアマレク。

この箇所には、テマン、オマル、ゼフィ、ガタム、ケナズ、ティムナ、アマレクを含むエリファズの子孫が列挙されています。

1. 血統を通して示される神の忠実さ

2. エリパズの子孫に関する研究

1. ローマ人への手紙 4:16-17 「ですから、約束が恵みに基づいて、律法を守る者だけでなく、すべての子孫に保証されるためには、信仰にかかっています。」私たち皆の父であるアブラハムの信仰です。」

2. マタイ 1:1-17 - 「アブラハムの子、ダビデの子、イエス・キリストの系図の書。アブラハムはイサクの父、イサクはヤコブの父、ヤコブはユダの父、彼の兄弟たち…だから、アブラハムからダビデまでのすべての世代は14世代、ダビデからバビロンへの移送まで14世代、そしてバビロンへの移送からキリストまで14世代です。」

歴代誌上 1:37 レウエルの子ら。ナハト、ゼラ、シャンマ、ミザ。

レウエルにはナハト、ゼラ、シャンマ、ミザという4人の息子がいました。

1. 良き父親であること: レウエルとその息子たち

2. 家族の大切さ: ロイエルとその息子たちからの教訓

1. エペソ 6:4 - 父親の皆さん、子供たちを激怒させないでください。その代わりに、主の訓練と教えを受けて彼らを育ててください。

2. 申命記 6:6-7 - 今日私があなたに与えるこれらの戒めは、あなたがたの心に留めておくべきです。あなたの子供たちにそれらを印象付けてください。家で座っているとき、道を歩いているとき、横になっているとき、起きているときに、そのことについて話してください。

1歴代誌1:38 セイルの子らも。ロタン、ショバル、ジベオン、アナ、ディション、エザル、ディシャン。

この箇所にはセイルの子孫が列挙されており、ロタン、ショバル、ジベオン、アナ、ディション、エザル、ディシャンが含まれます。

1. 世代間の祝福の力: 神は王国を前進させるために家族をどのように用いられるか

2. 神の民に対する約束: アブラハム契約の研究

1. 創世記 12:2-3;そして、わたしはあなたを偉大な国民とし、あなたを祝福し、あなたの名を偉大なものとし、あなたが祝福となるようにします。あなたを祝福する者を私は祝福し、あなたを不名誉にする者を私は呪います、そしてあなたによって地球のすべての家族が祝福されるでしょう。

2. ヘブライ人への手紙 11:8-12。アブラハムは、相続物として受け取ることになっている場所へ出かけるように召されたとき、信仰によって従ったのです。そして彼はどこへ行くのかも知らずに出て行きました。信仰によって、彼は異国の地と同じように約束の地に住み、同じ約束の相続人であるイサクとヤコブと一緒に天幕に住みました。なぜなら、彼は、神が設計者であり建設者である、基礎のある都市を心待ちにしていたからである。サラ自身も信仰によって、たとえ高齢であっても妊娠する力を与えられました。それは、サラが約束した忠実な者であると考えたからです。したがって、一人の男、そして死んだも同然の彼から、天の星と同じくらい多く、海岸の砂のように無数の子孫が生まれました。

1歴代誌1:39 ロタンの子らも。ホリ、そしてホーマム：そしてティムナはロタンの妹でした。

この箇所ではロタンの息子たちとその妹のティムナについて言及しています。

1. 家族の絆の大切さと兄弟の影響。

2. 私たちの人生における愛とサポートの力。

1. 創世記 19:30-38 ロトと娘たちはソドムとゴモラから逃げます。

2. 箴言 17:17 友人はいつでも愛してくれます。

歴代誌上 1:40 ショバルの子ら。アリアン、マナハト、エバル、シェフィ、オナム。ジブオンの子らも。アヤとアナ。

歴代誌上 1:40 のこの箇所には、ショバル、アリアン、マナハト、エバル、シェフィ、オナムの息子たちと、ツィベオン、アヤ、アナの息子たちが列挙されています。

1. 神の忠実な備え：神が私たちの必要を満たしてくださると信頼する

2. 神の計画に従う: 私たちの人生に対する神の導きを信頼する

1. ヘブライ 11:6 - 「信仰がなければ、神を喜ばせることは不可能です。なぜなら、神のもとに来る者はだれでも、神が存在し、神が熱心に求める者たちに報いてくださることを信じなければならないからです。」

2. 詩篇 16:11 - 「あなたは、いのちの道をわたしに知らせてくださいます。あなたは御臨在の喜びでわたしを満たし、あなたの右の永遠の喜びでわたしを満たしてくださいます。」

1歴代誌1:41 アナの子ら。ディション。そしてディションの息子たち。アムラム、エシュバン、イスラン、チェラン。

この箇所には、ディション、アムラム、エシュバン、イスラン、チェランを含むアナの息子たちが記されています。

1. 家族の大切さ: アナとその子孫から学ぶ

2. 神の民に対する忠実さ: アナの系譜

1. 詩篇 127:3-5 - 「見よ、子供たちは主からの財産であり、子宮の実は報酬である。戦士の手にある矢のようなものは、若い頃の子供たちである。自分の命を満たす人は幸いである」彼らと一緒に震えなさい! 彼が門の中で敵と話すとき、恥をかかされることはありません。」

2. エペソ人への手紙 6:4 - 「父親たち、子供たちを怒らせてはいけません。主の懲らしめと教えに従って育ててください。」

歴代誌上 1:42 エゼルの子ら。ビルハン、ザバン、ジャカン。ディシャンの息子たち。ウズとアラン。

この一節には、エゼル、ビルハン、ザワン、ジャカンの息子たちと、ディシャン、ウズ、アランの息子たちが記録されています。

1. 神は私たちの家族にとって究極の供給者です - 歴代誌上 1:42

2. 先祖を敬うことの重要性 - 歴代第一 1:42

1. 詩篇 68:6 - 「神は家族の中で孤独な人を置き、歌で囚人を導き出します。しかし、反抗的な人は太陽の灼熱の地に住んでいます。」

2. エペソ人への手紙 6:1-3 - 「子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことだからです。あなたの父と母を敬え。これが約束を伴う第一の戒めです。そうすれば、あなたはうまくいき、あなたが楽しむことができます」地球上の長寿。

1歴代誌1:43 さて、これらの王は、イスラエルの子らを統治する王が現れる前にエドムの地を統治していた王たちです。ベオルの息子ベラ：彼の都市の名前はディンハバでした。

王がイスラエルの子らを統治する前に、ベオルの子ベラがエドムの地を統治し、彼の都市はディンハバでした。

1. 神は政治問題においても主権者です。

2. 神は今もすべてを支配しておられます。

1. 詩篇 103:19 - 主は天に御座を定め、その王国はすべてを支配します。

2. ダニエル 2:21 - 神は、その手に地上のすべての王国に対する主権を持っておられます。

1歴代誌1:44 ベラが死ぬと、ボズラのゼラの子ヨバブが代わりに王となった。

ユダのベラが亡くなり、ボズラのヨバブが王として跡を継ぎました。

1. 神の計画: 王の継承から得た教訓

2. 王たちの生活における神の主権

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。

2. 詩篇 75:6-7 - 東からでも西からでも、荒野からでもなく、神が裁きを執行し、一方を降ろし、他方を引き上げるのです。

1歴代誌1:45 ヨバブが死ぬと、テマン人の地のフシャムが代わりに王となった。

ヨバブの死により、テマン人のフシャムが統治することになりました。

1: たとえ死に直面しても、私たちは神に忠実であり続けなければなりません。神は私たちの代わりを備えてくださるからです。

2: たとえこの世を去るときでも、神は常に私たちに備えてくださると信頼できます。

1: 1 コリント 15:51-57 - 見よ！謎を教えます。私たちは皆眠っているわけではありませんが、最後のラッパの音とともに、一瞬のうちに、またたく間に、私たちは皆変わってしまうのです。ラッパが鳴り響き、死人は朽ちないものとしてよみがえらされ、私たちは変えられるからです。

2: 詩篇 16:11 - あなたは私に人生の道を知らせてくださいます。あなたの臨在の中には喜びが満ち溢れています。あなたの右手には永遠の楽しみがあります。

1歴代誌1:46 フシャムが死ぬと、モアブの野でミデアン人を討ったベダドの子ハダドが代わりに王となった。その都市の名はアビトであった。

ベダドの子ハダドがフシャムの代わりに君臨し、彼の都市はアビトと呼ばれた。

1. リーダーシップの必要性

2. レガシーの重要性

1. 箴言 11:14 - 「導きのないところには民は倒れるが、助言者が豊富にいるところには安全がある。」

2. テモテ第二 2:2 - 「そして、あなたが多くの証人の面前で私から聞いたことは、他の人にも教えることができる忠実な人たちに託してください。」

1歴代誌1:47 そして、ハダドが死ぬと、マスレカのサムラが彼の代わりに王となった。

エドム王ハダドが亡くなり、マスレカのサムラが跡を継ぎました。

1. リーダーシップの変遷の重要性

2. 時代の変化における神の忠実さ

1. 詩篇 145:4 - ある世代はあなたの業を他の世代に称賛し、あなたの力強い行為を宣言するでしょう。

2. 伝道の書 3:1-8 - 天の下では、あらゆる物事には季節があり、あらゆる目的には時があります。

1歴代誌1:48 サムラが死んだとき、川のほとりのレホボトのシャウルが代わりに王となった。

サムラは亡くなり、川のほとりのレホボスのシャウルが代わりに王になりました。

1. 神の主権の力: 神の計画はいかに止められないのか

2. 神の主権: 神の意志に逆らうことはできない

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. イザヤ書 46:10-11 - わたしは初めから、古代から、これから起こることの終わりを知らせます。私は言います、私の目的は変わりません、そして私は私の望むことはすべて行います。

1歴代誌1:49 シャウルが死ぬと、アクボルの子バアルハナンが代わりに王となった。

サウルの死後、アクボルの子バアルハナンが王となりました。

1. レガシーの力 - 与えられたものを最大限に活かすには

2. サウル王からバアルハナン王へ - リーダーシップの浮き沈み

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. マタイ 6:26-27 - 空の鳥を見てください。彼らは種を蒔いたり、刈り取ったり、納屋に保管したりはしませんが、あなたがたの天の父は彼らを養ってくださいます。あなたは彼らよりもずっと価値があるのではありませんか？心配することで、あなたの人生を一時間でも増やすことができる人はいますか?

1歴代誌1:50 バアルハナンが死んだとき、ハダドが代わりに王となった。彼の都市の名はパイであった。彼の妻の名前はメヘタベル、メザハブの娘マトレッドの娘でした。

バアルハナンの死後、ハダドが王位に就き、彼の都市はパイと呼ばれ、彼の妻はメヘタベルと呼ばれます。

1. 神の主権: 神がどのように統治し統治するか

2. 神の結婚計画: 従順による祝福

1. ローマ人への手紙 13:1-7

2. エペソ人への手紙 5:22-33

歴代誌上 1:51 ハダドも死んだ。そしてエドムの公爵たちは次のとおりであった。ティムナ公、アリヤ公、エテト公、

エドム公ハダドが死去した。

1. 人生を当たり前だと思わないでください。

2. ハダドのような義人たちの足跡をたどります。

1. ヤコブ 4:13-15

2. ローマ人への手紙 13:1-7

歴代誌上 1:52 アホリバマ公、エラ公、ピノン公、

この箇所は、エサウの子エリパズの子であるエドムの子孫の系図です。

1. 神の計画に信頼を置く: エドムの子孫の信仰を探る

2. 主を辛抱強く待ち望む: エリパズとその息子たちの例

1. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2. ヤコブ 1:2-3 - 兄弟たちよ、あなたがさまざまな誘惑に陥るとき、それはすべて喜びであると考えてください。このことを知っていれば、信仰を試すには忍耐が必要です。

歴代誌上 1:53 ケナズ公、テマン公、ミブザール公、

この文章にはケナズ公爵、テマン公爵、ミブザール公爵の三人の公爵のリストが記されている。

1. リーダーを讃えることの重要性。

2. 多様性の美しさと、私たちがお互いから学ぶ方法。

1. テトス 3:1 - 支配者や権威に従うこと、従順であること、あらゆる良い仕事に備えていることを思い出させてください。

2. ペテロ第一 2:17 - すべての人を敬いましょう。兄弟愛を愛してください。神を恐れる。王を讃えよ。

歴代誌上 1:54 マグディエル公、イラム公。これらはエドムの公爵たちです。

歴代誌第一のこの一節はエドム公の名前を述べています。

1. 神は私たち一人ひとりに対して計画を持っています。

2. 誰もが神の王国で果たすべき役割を持っています。

1. エペソ 2:10 - なぜなら、私たちは神の作品であり、良い行いをするためにキリスト・イエスにあって創造され、神は私たちが行うようにあらかじめ備えてくださったものだからです。

2. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

歴代誌第一 2章では系図の記録が続き、主にイスラエル（ヤコブ）からその息子ユダ、シメオン、レビまでの子孫に焦点を当てています。また、イスラエルの歴史において重要な人物となるダビデの家系にも焦点を当てています。

第 1 段落: この章は、ルベン、シメオン、レビ、ユダ、イッサカル、ゼブルン、ダン、ナフタリ、ガド、アシェル、ヨセフ (エフライムとマナセ)、ベニヤミンを含むイスラエルの子ら (ヤコブ) のリストから始まります (歴代誌上 2 :1-2)。

第 2 段落: 次に、物語はユダの子孫に焦点を当てます。そこには、ユダの息子エル、オナン（子供を残さずに亡くなった）、シェラ、そしてそれぞれの子孫についての詳細な記述が記されています。また、タマルとユダとの関係から、タマルとその子供たちのペレスとゼラについても言及されています（歴代誌上 2:3-4）。

第 3 段落: 系図は、ユダ部族の中で最も著名な支部であるペレスの子孫の説明に続きます。それは、イスラエルの有名な王ダビデとその息子たちに至るまで、数世代にわたって彼らの系譜をたどります（歴代誌上 2:5-15）。

第 4 段落: 物語は、ヤコブのもう一人の息子シメオンの子孫に焦点を当て、彼らの家族と領土についての詳細を提供するように変化します。これには、王時代にダビデを呪ったことで知られる著名な人物であるシムイについての言及が含まれています（歴代誌上 2:16-17）。

第 5 段落: この章は、イスラエルで祭司の義務を負うようになったヤコブのもう一人の息子であるレビの子孫の説明で終わります。そこにはさまざまなレビ族の氏族が列挙されており、初代大祭司アロンやイスラエルをエジプトから導き出した有名な指導者モーセなどの重要な人物についても言及されています（歴代誌上 2:20-55）。

要約すると、歴代誌第一の第 2 章では、ヤコブの息子たちからダビデに至る系図の記録が描かれています。著名な人物を列挙し、世代を超えて系譜をたどります。ユダのような部族、ペレスのような子孫を強調します。要約すると、この章はイスラエル人の祖先を理解するための歴史的基礎を提供し、その系譜内のダビデのような重要な人物を強調しています。

1歴代誌2:1 これらはイスラエルの子らである。ルベン、シメオン、レビ、ユダ、イッサカル、ゼブルン、

この箇所にはイスラエルの息子たちが列挙されています。

1: 神は常に、ご自身の民を偉大な国にするという約束と契約に忠実です。

2: たとえ現時点では明確ではないように見える場合でも、私たちは神の計画を信頼することができます。

1: 創世記 12:1-3;アブラハムを偉大な国民にするという神の約束。

2: ガラテヤ 3:6-9。アブラハムとの契約に対する神の忠実さと、それが行いに依存していないという事実。

歴代誌上 2:2 ダン、ヨセフ、ベニヤミン、ナフタリ、ガド、アシェル。

この箇所にはヤコブの12人の息子のうちダン、ヨセフ、ベニヤミン、ナフタリ、ガド、アシェルの6人が列挙されています。

1. 神は偉業を達成するために弱者をどのように用いられるか

2. 約束を守る神の忠実さ

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. 創世記 28:15 - 見よ、わたしはあなたとともにいて、どこへ行ってもあなたを見守り、あなたをこの地に連れ帰ってあげる。あなたと約束したことを成し遂げるまで、私はあなたから離れません。

1歴代誌2:3 ユダの子ら。エル、オナン、シェラ、この三人はカナン人シュアの娘から生まれました。ユダの長子エルは主の目に悪であった。そして彼は彼を殺しました。

ユダにはカナン人の女性シュアから生まれたエル、オナン、シェラという3人の息子がいました。長子のエルは神の目には悪であり、神によって殺されました。

1. 神の力: 神の裁きはどのように正しくて正しいのか

2. 罪の結果から学ぶ: 不従順の代償を理解する

1. 箴言 16:2 人のすべての道は自分の目には清い。しかし主は霊を量られる。

2. ローマ人への手紙 11:33-34 おお、神の知恵と知識の富の深さよ！彼の判断と、それを見つけ出すまでの彼の道は、なんと調べにくいことでしょう。誰が主の心を知っていたでしょうか？あるいは彼のカウンセラーは誰だったのか？

1歴代誌2:4 そして嫁タマルはファレズとゼラを産んだ。ユダの息子たちは全員5人でした。

ユダの義理の娘タマルは、二人の息子、ファレズとゼラを産み、ユダの息子の総数は5人になりました。

1. 忠実な女性の力: 歴代誌上 2:4 のタマルの例を調べる

2. 家族の一員であることの祝福: 歴代誌上 2:4 にあるユダの 5 人の息子について探る

1. 創世記 38:26-30 - 逆境に直面したタマルの忠実さと勇気

2. マタイ 1:3 - 子孫であるユダから始まるイエスの系図

1歴代誌2:5 ファレズの子ら。ヘズロンとハムル。

ファレズにはヘズロンとハムルという二人の息子がいました。

1. 私たちの生活における家族の伝統と遺産の重要性。

2. 私たちの人生は、先人たちの遺産によって形作られています。

1. 創世記 29:35 「彼女は再びみごもり、男の子を産んだ。そして彼女は言った、『今こそ主をほめたたえます。それで彼女はその名をユダと名づけ、名を残して去った。』

2. 箴言 13:22 「善良な人はその子孫に相続財産を残し、罪人の富は義人のために蓄えられる。」

1歴代誌2:6 ゼラの子らも。ジムリ、イーサン、ヘマン、カルコル、ダラ：全部で5人。

この箇所にはゼラの5人の息子、ジムリ、イーサン、ヘマン、カルコル、ダラについて言及されています。

1. 世代を超えた祝福の力: ゼラの息子たちの遺産を探る

2. 家族の影響: ゼラの息子たちの人生

1. 創世記 10:6 - ハムの息子たち。クシュ、ミツライム、プット、そしてカナン。

2. 詩篇 112:2 - 彼の子孫は国で力を持つでしょう。正しい者の世代は祝福されるでしょう。

1歴代誌2:7 カルミの息子たち。アカル、イスラエルを苦しめる者、呪われた事柄に違反した者。

カルミの息子たちは歴代誌上 2:7 に列挙されており、アチャルは呪われた事柄に罪を犯した者として特定されています。

1. 罪の結果: 歴代誌上 2:7 のアチャールからの教訓

2. 誘惑の力: アチャールの例における罪の克服

1. 歴代第一 2:7

2. ヤコブ 1:14-15、しかし、人は誰でも、自分の邪悪な欲望に引きずられ、誘惑されるとき、誘惑に遭います。そして、欲望は妊娠した後、罪を生み出します。そして罪が大きくなると死を生み出します。

1歴代誌2:8 エタンの息子たち。アザリア。

この箇所は、息子アザリヤを含むイーサンの子孫について説明しています。

1. たとえその名前が広く知られていないとしても、神はご自身を敬う人々の人生と功績を讃えられます。

2. 神は忠実に何世代にもわたって約束を守り、信仰を次の世代に忠実に伝えます。

1. ローマ人への手紙 8:28。そして私たちは、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを知っています。

2. 詩篇 145:4;ある世代はあなたの功績を他の世代に称賛し、あなたの偉大な行為を宣言するでしょう。

1歴代誌2:9 ヘツロンから生まれた息子たち。ジェラフミール、ラム、チェルバイ。

ヘズロンにはエラフミエル、ラム、チェルバイという3人の息子がいました。

1. 家族を通した神の祝福: 世代を超えて神の祝福がどのように見られるか

2. 名誉の重要性: 正しく生き、前の世代を尊重する方法

1. 詩篇 103:17-18 - しかし、永遠から永遠に、主の愛は主を畏れる者たちとともにあり、主の義はその子らの子らとともにある。

2. エペソ 6:2-3 - あなたの父と母を敬え。これが約束を伴う第一の戒めです。そうすれば、あなたはうまくいき、地上で長生きを楽しむことができます。

1歴代誌2:10 そしてラムはアミナダブを生んだ。アミナダブはユダの子孫の王子ナフションを生んだ。

この一節はユダの系図を説明し、ラムとアミナダブにまで遡り、ナフションがユダの子孫の王子であったことに注目しています。

1. 選ばれた民を確立する際の神の忠実さ - 歴代第一 2:10

2. 私たちの遺産を知ることの重要性 - 歴代第一 2:10

1. ルツ 4:18-22 - ボアズとルツは自分たちの遺産をユダにまで遡ります。

2. マタイ 1:1-17 - ユダの家系からのイエスの系図

1歴代誌2:11 ナフションにはサルマが生まれ、サルマにはボアズが生まれた。

この箇所ではボアズの系図について言及しており、その系譜をナションまで遡ります。

1. 私たちの生活における神の手の力: ボアズの系譜を探る

2. 私たちのルーツの再発見: 先祖を讃える

1. ローマ 4:13-17 - アブラハムとその子孫に対する、彼が世の相続人になるという約束は、律法によってではなく、信仰の義によってなされたからです。

2. 詩篇 103:17 - しかし、主の揺るぎない愛は、主を恐れる者たちに永遠から永遠に及び、その義は子らの子らに及ぶ。

1歴代誌2:12 ボアズにはオベデが生まれ、オベデにはエッサイが生まれた。

ボアズはオベデの父であり、オベデはエッサイの父でした。

1. 神の民に対する神の忠実さ：ボアズ、オベデ、エッサイ

2. 世代を超えた忠実さの意味

1. ルツ 4:17-22

2. 詩篇 78:1-7

1歴代誌2:13 エッサイは長子エリアブ、二男アビナダブ、三男シンマを生んだ。

一節: エッサイはエリアブ、アビナダブ、シンマという三人の息子をもうけた。

エッサイにはエリアブ、アビナダブ、シンマという3人の息子がいました。

1. 家族の大切さ: ジェシーと息子たちからの教訓。

2. 兄弟を持つことの祝福: ジェシーの家族の様子。

1. エペソ 6:1-4 - 子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことだからです。あなたの父と母を敬いましょう。 （これは約束のある最初の戒めです。）それはあなたがうまくいき、あなたが地上で長生きできるようにするためです。

2. 詩篇 127:3-5 - 見よ、子供たちは主の財産であり、子宮の実は主の報酬である。矢が強者の手にあるように。青少年の子供たちも同様です。矢筒をこれで満たしている人は幸いです。彼らは恥じることはなく、門の中で敵と話すでしょう。

歴代誌上 2:14 ネタニエル四世、ラダイ五世、

この箇所では、ダビデの息子のうち、シャンムア、ショバブ、ナタン、ネタニエル、ラダイの5人について言及しています。

1. 家族の大切さと私たちが残した遺産。

2. 名前の意味と、名前が語ることができる物語。

1. 箴言 17:6 - 孫は老人の冠であり、子供の栄光は父親です。

2. 詩篇 127:3 - 見よ、子供たちは主からの財産であり、子宮の実は報酬である。

歴代誌上 2:15 オゼム六世、ダビデ七世。

歴代第一 2章15節のこの箇所には、ユダの息子たちとその系図が列挙されています。

1. 家族の重要性: 私たちの先祖が私たちのアイデンティティをどのように形作ったか

2. 信仰の力: 先人の力

1. 詩篇 78:5-7 - 「というのは、神はヤコブにおいて証しを立て、イスラエルに律法を定め、それを私たちの先祖たちに、彼らの子供たちに教えるように命じられたからです。それは、次の世代が、まだ生まれていない子供たちを知り、立ち上がるためです。そして子供たちに、神に希望を置き、神の御業を忘れず、神の戒めを守るように言いなさい。」

2. エペソ人への手紙 6:1-3 - 「子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことだからです。あなたの父と母を敬え（これは約束のある最初の戒めです）、そうすればあなたはうまくいきます。その土地で長生きできるかもしれない。」

歴代誌上 2:16 その姉妹はゼルヤとアビガイルでした。ゼルヤの子らも。アビシャイ、ヨアブ、アサエルの３人。

この箇所には、ゼルヤの三人の息子、アビシャイ、ヨアブ、アサヘルについて言及されています。

1. 勇気ある人生を送る: ゼルヤの生涯からの教訓

2. 最も重要なことに集中する: ゼルヤの忠実な模範

1. サムエル第一 18:1-4 - ダビデとヨナタンの友情の契約

2. ピリピ 3:7-14 - キリストにあって満足する

1歴代誌2:17 アビガイルはアマサを産んだ。アマサの父はイシュマエル人エテルであった。

アビガイルはアマサを産み、彼の父親はイシュミエル人エテルでした。

1. 神は、背景や出身に関係なく、私たち一人ひとりに対して計画を持っています。

2. 神には、どんな状況からでも美しいものを創造する力があります。

1. エレミヤ 29:11 わたしはあなたがたのために持っている計画を知っている、と主は言われる、それはあなたを傷つけるのではなく繁栄させる計画であり、あなたに希望と未来を与える計画である。

2. ローマ 8:28 そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

1歴代誌2:18 ヘツロンの子カレブは、その妻アズバとエリオトとの間に子供をもうけた。彼女の息子は次のとおりである。ジェシェル、ショバブ、そしてアルドン。

ヘツロンの息子カレブには妻アズバと娘エリオテとの間に子供がいました。彼らの息子はエシェル、ショバブ、アルドンでした。

1. 家族の重要性: ケイレブとその子供たちの功績を称える

2. 忠実で忠実: カレブとその子孫の例

1. 詩篇 127:3-5 - 「見よ、子供たちは主からの財産であり、子宮の実は報酬である。戦士の手にある矢のようなものは、若い頃の子供たちである。自分の命を満たす人は幸いである」彼らと一緒に震えなさい! 彼が門の中で敵と話すとき、恥をかかされることはありません。」

2. エペソ人への手紙 6:1-3 - 「子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことだからです。あなたの父と母を敬え（これは約束のある最初の戒めです）、そうすればあなたはうまくいきます。その土地で長生きできるかもしれない。

1歴代誌2:19 アズバが死んだとき、カレブは彼にフルを産んだエフラトを連れて行った。

カレブはアズバの死後、エフラトを妻として迎え、彼女はフルという息子を産みました。

1. 愛を決して諦めないでください。たとえ悲しみの時であっても、神は愛を通して喜びを見つける方法を私たちに提供してくださいました。

2. 家族の重要性 - 家族という単位は神からの贈り物であり、私たちは愛する人との関係を大切にする必要があります。

1. 創世記 2:24 - それゆえ、人は父と母を離れ、妻に固く結ばれ、二人は一体となる。

2. 箴言 18:22 - 妻を見つける者は良いことを見つけ、主の好意を得る。

1歴代誌2:20 そして、フルはウリを生み、ウリはベザリエルを生んだ。

ハルはウリの父親であり、ウリはベザリールの父親でした。

1. 神はすべての世代を用いて、ご自身の働きと遺産を継続させます。

2. 神の忠実さは、神の民の世代に明らかです。

1. 詩篇 78:4 - 私たちは彼らを子供たちから隠しません。主の賛美とその力、そして主がなさった素晴らしい御業を次の世代に示します。

2. 申命記 6:7 - そして、あなたは自分の子供たちにそれらを熱心に教え、家に座っているとき、道を歩くとき、横になるとき、そして起きるときに彼らのことを話さなければなりません。

1歴代誌2:21 その後、ヘツロンはギレアデの父マキルの娘の家に入り、30歳のときに結婚した。そして彼女は彼にセグブを裸にした。

ヘツロンは60歳でマキルの娘と結婚し、彼女はセグブという息子を産んだ。

1. 神は私たちの人生についての計画を持っており、私たちがまったく予想していないときでも、神は不思議な方法で働いてくださいます。

2. たとえそうではないように見えても、神のタイミングは完璧です。

1. 伝道の書 3:1-8 - 天の下では、すべてのことには時があり、あらゆる活動には季節があります。

2. 箴言 16:9 - 人間は心の中で自分の進路を計画しますが、主はその歩みを確立されます。

1歴代誌2:22 セグブはヤイルを生んだが、ヤイルはギレアデの地に32の都市を持っていた。

セグブはギレアデの地の23の都市を支配していたヤイルの父親でした。

1. 神は私たちに、ご自身の意志を行うための資源と権威を与えてくださいます。

2. 私たちは皆、神が与えてくださった賜物を使って素晴らしいことを成し遂げる可能性を持っています。

1. 詩篇 127:3-4 - 見よ、子供たちは主からの相続物であり、子宮の実は報酬です。戦士の手にある矢のようなものは、若い頃の子供たちです。

2. マタイ 25:14-30 - それは、旅に出る人が召使いたちを呼んで自分の財産を彼らに託すようなものだからです。

1歴代誌2:23 そして彼はゲシュルとアラム、ヤイルの町々、ケナテとその町々、さらに三つの都市を彼らから奪った。これらはすべてギレアデの父マキルの息子たちのものでした。

この箇所は、ギレアデの父マキルの息子たちがゲシュル、アラム、ヤイル、ケナト、その他60の町をどのようにして彼らから奪ったかを説明しています。

1. 神の選ばれた民による神の備え

2. 神への信仰と信頼の力

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。

2. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解力に頼らないでください。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

1歴代誌2:24 その後、ヘツロンがカレベフラタで死んだ後、アビヤ・ヘツロンの妻がテコアの父アシュールを彼に産んだ。

ヘズロンはカレベフラタで亡くなり、妻アビヤは息子アッシュルを産み、彼はテコアの父でした。

1. 神は私たちの死さえもご自身の目的のために利用することができます。

2. 忠実さの遺産は世代を超えて受け継がれます。

1. ローマ人への手紙 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たちのために神があらゆることにおいて働いてくださることを知っています。

2. テモテ第二 1:5 - 私はあなたの誠実な信仰を思い出します。その信仰は最初あなたの祖母ロイスとあなたの母ユニケの中に生きていましたが、今ではあなたの中にも生きていると私は確信しています。

1歴代誌2:25 ヘツロンの長子エラフミエルの子らは、長子ラム、ブナ、オレン、オゼム、アヒヤである。

ヘツロンの長子エラフミエルには、ラム、ブナ、オレン、オゼム、アヒヤという5人の息子がいました。

1. 世代を超えた忠実さの祝福

2. 親の影響力

1. マタイ 5:3-12 (柔和な人、平和を実現する人などは幸いです)

2. エペソ人への手紙 6:4 (父親たちよ、子供たちを怒らせないでください)

1歴代誌2:26 エラフミールにはアタラという名の別の妻がいました。彼女はオナムの母親でした。

エラフミエルには二人の妻がいて、一人はアタラという名前でオナムの母でした。

1. 配偶者を敬い、尊重することを学ぶ

2. 母の愛の力

1. エペソ人への手紙 5:22-33

2. 箴言 31:10-31

1歴代誌2:27 エラフミエルの長子ラムの子らは、マアズ、ヤミン、エケルであった。

エラフミエルの長子ラムには、マアズ、ヤミン、エケルという3人の息子がいました。

1. 神はすべての家族のための計画を持っており、神は私たちにとって何が最善かを知っていると私たちは信頼できます。

2. 神は私たちに家族という贈り物を与えてくれています。私たちは愛する人たちとの関係を大切にするべきです。

1. ローマ 8:28 - 「そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神がすべてのことにおいて益となるように働いてくださることを知っています。」

2. 箴言 17:17 - 「友はいつでも愛し、兄弟は逆境の時にこそ生まれる。」

1歴代誌2:28 オナムの子らはシャンマイとジャダであった。そしてシャンマイの息子たち。ナダブとアビシュル。

オナムにはシャンマイとジャダという二人の息子がおり、シャンマイにはナダブとアビシュールという二人の息子がいました。

1. 聖書の時代における家族と血統の重要性。

2. 父親としての伝統と、子供たちに力強い模範を伝えることの重要性。

1. 詩篇 127:3-5 見よ、子供たちは主からの財産であり、子宮の実は報酬である。戦士の手にある矢のようなものは、若い頃の子供たちです。矢筒をこれで満たす人は幸いです!彼は門の中で敵と話すとき、恥をかかされることがない。

2. 箴言 22:6 子供をその進むべき道に訓練しなさい。たとえ年老いても、彼はそこから離れることはありません。

1歴代誌2:29 アビシュルの妻の名はアビハイルで、彼女は彼にアバンとモリドを産んだ。

アビシュルはアビハイルという女性と結婚し、アバンとモリドという二人の息子がいました。

1. 神の結婚計画は、カップルが一緒に家庭を築くことです。

2. 私たちは自分の人生に対する神の備えを信頼できます。

1. エペソ人への手紙 5:22-33

2. 詩篇 46:1-3

1歴代誌2:30 ナダブの子らも。セリードとアパイム: しかし、セリードは子供を残さずに亡くなりました。

この一節はナダブの息子、セレド、アパイムについて説明しています。セルドは子供を持たずに亡くなった。

1. 遺産を残すことの重要性: ナダブの息子たちからの教訓

2. 時間を最大限に活用する: Seled と Appaim の物語

1. 伝道の書 7:2、祝宴の家に行くよりも、弔いの家に行くほうがよい

2. ヤコブ 4:13-15、「今日か明日、私たちはあんな町に行き、そこで一年過ごし、貿易をして利益を得るのに、明日はどうなるか分からない」と言っている人たち、さあ来てください。あなたの人生は何ですか？なぜなら、あなたは一瞬現れて、そして消える霧だからです。そうではなく、「主が御心なら、私たちは生きてあれこれするだろう」と言うべきです。

1歴代誌2:31 アパイムの子らも。いし。そしてイシの息子たち。佘山。そしてシェシャンの子供たち。アーライ。

アパイムの息子イシにはシェシャンという名前の息子がおり、その子供たちはアーライでした。

1. 家族の重要性: イシ、アパイム、シェシャンの遺産を探る。

2. 血統の力: アーライの子孫の重要性を理解する。

1. 創世記 2:24 - 「それゆえ、人は父と母を離れ、妻をしっかりと抱きなさい。そうすれば二人は一体となる。」

2. マタイ 1:1-17 - 「ダビデの子、アブラハムの子イエス・キリストの系図の書...」

1歴代誌2:32 シャンマイの兄弟ヤダの息子たち。ジェテルとヨナタン：そしてジェテルは子供を残さずに亡くなりました。

歴代誌上 2章32節のこの一節では、ヤダ、エテル、ヨナタンの息子たちについて言及しており、エテルが子供を残さずに亡くなったことを記しています。

1. 家族の重要性: 歴代誌上 2:32 についての考察

2. 先祖たちの遺産に生きる: 歴代誌上 2:32 についての研究

1. マタイ 22:24-30 - 大宴会のたとえ

2. ローマ人への手紙 8:18-25 - 苦しみは希望と栄光を生み出す

1歴代誌2:33 ヨナタンの息子たち。ペレスとザザ。これらはエラフミエルの息子たちであった。

エラフミエルにはペレトとザザという二人の息子がいました。

1. 私たちに対する神の計画は、多くの場合、私たちの家族を通して明らかにされます。

2. 神は私たちの家族に対する約束を忠実に果たされる方です。

1. 創世記 12:1-3 - 主はアブラムに言われた、「あなたの国とあなたの親族とあなたの父の家から、わたしがあなたに示す土地に行きなさい」。

2. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。

1歴代誌2:34 さて、シェシャンには息子がなく、娘がいました。シェシャンにはヤルハという名のエジプト人召使がいました。

シェシャンには息子がなく、娘と、ジャルハという名前のエジプト人の使用人だけがいました。

1. 神の計画は神秘的なことが多く、必ずしも簡単に実現するとは限りません。

2. 神への信仰と信頼は、私たちが理解できないものを受け入れるのに役立ちます。

1. イザヤ書 55:8-9 わたしの思いはあなたの思いではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われる。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

2. ローマ人への手紙 8:28 そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

1歴代誌2:35 シェシャンは娘を従僕ヤルハに妻として与えた。そして彼女は彼にアタイを裸にした。

シェシャンは娘を召使いのジャルハに嫁がせ、彼女はアタイを産んだ。

1. 家族の絆を大切にすることの大切さ。

2. ジャルハにおける召使いの例。

1. エペソ人への手紙 5:22-33 - キリストと教会を反映するものとしての結婚。

2. 申命記 10:18-19 - 自分に仕える人たちに愛と敬意を示します。

1歴代誌2:36 アタイはナタンを生み、ナタンはザバドを生んだ。

アタイはネイサンの父親であり、ネイサンはザバドの父親でもありました。

1. 父性の遺産: 私たちの先祖が私たちの生活に与える影響

2. 血統の力: 私たちの家族がどのように私たちのアイデンティティを形成するか

1. 詩篇 103:17-18 しかし、永遠から永遠に至るまで、主の愛は主を恐れる人々とともにあり、主の義はその子らとともにあり、主の契約を守り、主の戒めに従うことを忘れない人々とともにある。

2. エペソ 6:1-3 子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことだからです。あなたの父と母を敬え、これが約束を伴う第一の戒めです。そうすれば、あなたはうまくいき、地上で長生きできるようになります。

1歴代誌2:37 ザバドにはエフラルが生まれ、エフラルにはオベデが生まれた。

この一節はザバドから始まりオベドで終わる系譜について書かれています。

1. 世代を超えて約束を守る神の忠実さ

2. 歴史情報の信頼できる情報源としての聖書

1. ローマ 8:28 そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. イザヤ書 55:11 わたしの口から出るわたしの言葉は、そのようになります。それはわたしにむなしく返されることはなく、わたしの望むことを成し遂げ、わたしが送った事柄において栄えるでしょう。

1歴代誌2:38 オベデはエヒウを生み、エヒウはアザリヤを生んだ。

オベデはエヒウの父であり、イヒウはアザリヤの父であった。

1. 私たちの人生における父親の重要性と、彼らが私たちの未来をどのように形作るか。

2. 世代を超えた祝福の力と、私たちの決定が将来の世代にどのように影響するか。

1. エペソ 6:1-4 - 子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことだからです。あなたの父と母を敬いましょう。これは約束のある最初の戒めです。あなたが無事で、地上で長生きできますように。

4. 箴言 17:6 - 子供の子供は老人の冠である。そして子供たちの栄光は父親です。

1歴代誌2:39 アザリヤにはヘレスが生まれ、ヘレスにはエレアサが生まれた。

アザリヤはヘレスの父であり、ヘレスはエレアサの父です。

1. レガシーの力: 私たちの先祖の影響を認識する

2. 家系の強さ：代々続く神の契約を祝う

1. 創世記 17:7-8、子孫を増やすという神の約束

2. 詩篇 78:4-7、世代を超えた神の忠実さ

1歴代誌2:40 そしてエレアサはシサマイを生み、シサマイはシャルムを生んだ。

エレアサにはシサマイという息子がおり、シサマイにはシャルムという息子がいました。

1. 信仰の遺産: 私たちの先祖の忠実さを祝う

2. 世代を超えた祝福の力：神の備えの約束を伝える

1. ルカ 6:38 「与えなさい。そうすれば、与えられます。良い量りを、押しつけたり、振り混ぜたり、駆け寄ったりすると、あなたの膝に注がれます。あなたの使う量りで、それはあなたに量られるからです」 。」

2. 詩篇 127:3 「子供たちは主からの相続物であり、子孫は主からの報いです。」

1歴代誌2:41 シャルムはエカミアを生み、エカミアはエリシャマを生んだ。

シャルムはエカミアの父であり、エカミアはエリシャマの父でもありました。

1. 家族と世代連鎖の大切さ

2. レガシーと継続性の力

1. 詩篇 145:4 - ある世代はあなたの働きを他の世代に称賛し、あなたの偉大な行為を宣言するでしょう。

2. 箴言 13:22 - 善良な人は、自分の子の子供たちに相続財産を残します。

1歴代誌2:42 さて、エラフミエルの兄弟カレブの息子たちは、その長子メシャであり、ジフの父である。ヘブロンの父マレシャの子ら。

カレブの息子には、ジフの父であるメシャとヘブロンの父であるマレシャが含まれていました。

1. 忠実さは世代を超える：カレブの遺産

2. カレブからマレシャへ: 忠実さの影響を調べる

1. 創世記 15:13-15 - アブラハムに対する神の約束は、彼の子孫が空の星のように多くなるというものでした。

2. マラキ書 3:16-17 - 忠実な信者の残りを保存するという神の約束。

1歴代誌2:43 ヘブロンの子らも。コラ、タップア、レケム、シェマ。

この箇所には、ヘブロンの息子たち、コラ、タプア、レケム、シェマのリストが記されています。

1. ヘブロンの信仰: 信仰の父の遺産を理解する。

2. 実行中の神の計画: ヘブロンの息子たちの意味を調べる。

1. 創世記 15:4-5 - そして見よ、主の言葉が彼に臨んだ、こう言われた。しかし、あなた自身の腸から出てくる者があなたの相続人となるでしょう。そこで彼は彼を外に連れ出し、「さあ、天を見て、数えられるなら星に言ってください。そして、あなたの子孫はこうなるであろう」と彼に言いました。

2. 詩篇 105:36-37 - 彼はまた、彼らの土地のすべての初子、彼らのすべての力のかしらを打ちました。神は銀と金も彼らにもたらした。そして彼らの部族の中に弱い者は一人もいなかった。

1歴代誌2:44 シェマはヨルコアムの父ラハムを生み、レケムはシャンマイを生んだ。

シェマはヨルコアムの父ラハムを生み、レケムはシャンマイを生みました。

1. 神は普通の人を使って異常なことを行います。

2. 神の計画は私たちの計画よりも偉大です。

1. 使徒 17:26 - そして神は、一つの血からあらゆる国民を地上に住まわせ、彼らのあらかじめ定められた時とその住居の境界を定められた。

2. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

1歴代誌2:45 シャンマイの子はマオンであり、マオンはベトツルの父であった。

マオンはシャンマイの息子であり、ベトズルの父でした。

1. 神の血統を世代を超えて維持するという神の忠実さ。

2. 神の民に対する神の完全な計画が実現する。

1. マタイ 1:1-17 - アブラハムからヨセフまでのイエスの系図。

2. 創世記 17:5-7、15-17 - アブラハムとその子孫を通して偉大な国家を築くという神の約束。

1歴代誌2:46 カレブの側女エパはハラン、モザ、ガゼズを生んだ。ハランはガゼズを生んだ。

この一節はカレブの系図を記述しており、側室エパがハラン、モザ、ガゼズを産み、ハランがガゼズの父親であることが明らかにされています。

1. 約束を果たされる神の忠実さ: カレブとその子孫の物語

2. カレブの信仰: 私たち全員への模範

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. ローマ人への手紙 4:17-19 - 次のように書かれています。「わたしはあなたを多くの国民の父とした。」彼は神の目から見ると私たちの父であり、死者に命を与え、存在しないものを呼び起こす神を信じました。

1歴代誌2:47 ヤダイの子らも。レゲム、ヨタム、ゲシャム、ペレト、エパ、シャフ。

この箇所には、ジャダイの6人の息子、レゲム、ヨタム、ゲシャム、ペレト、エパ、シャフが列挙されています。

1. 世代を超えた忠実さの祝福

2. 私たちの変遷における神の忠実さ

1. 詩篇 78:5-7 - なぜなら、神はヤコブにおいて証しを確立し、イスラエルに律法を定めました。それは、次の世代がまだ生まれていない子供たちを知り、立ち上がって、神に希望を置き、神の御業を忘れず、神の戒めを守るように子供たちに伝えてください。

2. エペソ 6:4 - 父親の皆さん、子供たちを怒らせず、主の懲らしめと教えに従って育ててください。

歴代誌上 2:48 カレブの側室マアカ、裸のシベル、ティルハナ。

カレブの側室マアカはシベルとティルハナを産みました。

1. 信仰の力：マアチャとのカレブの旅

2. 新世代: シベールとティルハナの遺産

1. ローマ 4:20-21 - 「彼は神の約束に関して不信仰によって動揺することはなく、神には約束されたことを実行する力があると完全に確信して、信仰が強められ、神に栄光を帰しました。」

2. 箴言 13:22 - 「善人は自分の子らに相続財産を残すが、罪人の富は義人のために蓄えられる。」

1歴代誌2:49 彼女はまた、マッドマナの父シャフ、マクベナの父シェバ、ギベアの父を産んだ。カレブの娘はアクサであった。

カレブにはアクサという娘がいて、彼女はシャフ、シェバの母であり、ギベアの父でした。

1. 神の民の生活における神の忠実さ

2. 聖書における家族の重要性

1. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2. エペソ 6:1-4 - 子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことだからです。あなたの父と母を敬いましょう。これは約束のある最初の戒めです。あなたが無事で、地上で長生きできますように。そして、父親たちよ、子供たちを怒らせないでください。むしろ、主の養育と戒めのもとに子供たちを育ててください。

1歴代誌2:50 これらはエフラタの長子フルの子カレブの子らである。キルジャトヤリムの父ショバル、

エフラタの長子カレブには、キルジャテヤリムの父であるショバルという息子がいました。

1. 父親の大切さと父親が残したもの

2. 逆境に直面したときの信仰の力

1. マタイ 7:7-12 - 尋ね、求め、たたきなさい

2. ペテロ第一 1:3-7 - 希望をもって賛美し、喜びましょう

歴代誌上 2:51 ベツレヘムの父サルマ、ベトガデルの父ハレフ。

サルマはベツレヘムの父であり、ハレフはベトガデルの父でした。

1. サルマとハレフは二人とも 2 つの異なる都市の父親であったため、神は私たち一人一人に計画を持っています。

2. サルマとハレフの例から、たとえ小さな役割であっても永続的な影響を与える可能性があることを学ぶことができます。

1. 箴言 3:5-6、「心を尽くして主を信頼し、自分の理解力に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道を導いてくださる。」

2. ローマ人への手紙 8:28、「そして、神を愛する者たち、つまり神のご計画に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。」

1歴代誌2:52 キルヤテヤリムの父ショバルには息子がいた。ハロエとマナヘト人の半数。

ショバルにはハロエとマナヘ人の半数という二人の息子がいました。

1. 家族の重要性: ショバルの遺産を考察する

2. 多様性の中の統一: マナヘシ族の半数の力

1. 詩篇 68:6 神は家族の中で孤独な人を定めます。鎖でつながれている人を導き出します。しかし、反逆する人は乾いた地に住んでいます。

2. エペソ 6:1-4 子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことだからです。あなたの父と母を敬いましょう。 （これは約束のある最初の戒めです。）それはあなたがうまくいき、あなたが地上で長生きできるようにするためです。そして、父親たちよ、子供たちを怒らせないでください。むしろ、主の養育と戒めのもとに子供たちを育ててください。

1歴代誌2:53 キルジャテヤリムの家族。イトリ人、プヒ人、シュマ人、ミシュライ人。彼らのうちからザレア人、エシュタウリ人が来た。

この一節はキルジャテヤリムの家族について書かれており、その一族にはイスライト人、プヒ人、シュマト人、ミシュライト人が含まれており、その子孫からザレアト人やエシュタウライト人が生まれた。

1. 「信仰の家系図: 私たちの先祖が私たちの人生をどのように形作ったか」

2. 「血統の力: 先祖を敬う方法」

1. マタイ 1:1-17 - イエス・キリストの系図

2. ローマ人への手紙 4:11-12 - アブラハムの信仰と神の約束

1歴代誌2:54 サルマの息子たち。ベツレヘム、ネトファ人、アタロト、ヨアブの家、そしてマナヘ人の半数であるゾリ人。

この箇所には、ベツレヘム出身のサルマの息子たち、ネトファト人、アタロト、ヨアブの家、マナヘト人の半数、およびゾリ人について言及されています。

1. サルマ家に対する神の祝福: 歴代誌上 2:54 にある信仰の遺産を探る

2. さまざまな顔を持つ民: 歴代誌上 2:54 における神の民の多様性の認識

1. マタイ 5:14-16 - 「あなたは世の光です。丘の上に建てられた町を隠すことはできません。また、人々はともしびに火をつけたり、それを鉢の下に置いたりしません。代わりに、それを台の上に置き、 「それは家の中の皆に光を与えます。同じように、あなたの光を他の人たちの前で輝かせてください。そうすれば、彼らはあなたの良い行いを見て、天の父に栄光を帰すことができます。」

2. ローマ 12:4-5 - 「一つの体に多くの部分があり、その部分がすべて同じ働きをしているわけではないのと同じように、私たちは多くても、キリストにあって一つの体であり、個々の部分はそれぞれの部分です。 」

1歴代誌2:55 ヤベズに住んでいた律法学者の家族。ティラト人、シムア人、スカト人。これらはレカブ家の父ヘマトから来たケニ人である。

この箇所は、ヤベズに住んでいたティラト人、シメア人、スカト人といった律法学者の家族について語っています。これらの家族はレカブ家の父ヘマトの子孫でした。

1. 遺産の力 - 歴代誌上 2:55 の律法学者の家族と、ヘマトの遺産が次世代に与える影響を考察する

2. レカブの信仰 - レカブの信仰とその子孫とヤベツの人々への影響の考察

1. 申命記 10:12-13 - さて、イスラエルよ、あなたの神、主があなたに求めておられることは、あなたの神、主を畏れ、主の道をすべて歩み、主を愛し、あなたの神、主に仕えることである。心を込めて、魂を込めて。

2. エレミヤ 35:6-7 - しかし、彼らは言った、「私たちはぶどう酒を飲みません。私たちの父レカブの子ヨナダブが私たちに命じてこう言いました、「あなたたちも、あなたの息子たちも、永遠にぶどう酒を飲んではなりません。あなたたちも決して飲んではなりません」家を建てるな、種を蒔くな、ぶどう畑を植えるな、何も持たないでください。しかし、あなたがたは一日中天幕の中に住まなければなりません。

歴代誌第一 3章では系図の記録が続いており、ダビデの子孫とその息子たちやユダの王としての後継者を含む彼の近親者に焦点を当てています。

第 1 段落: この章は、ヘブロンでダビデに生まれた息子たちのリストから始まります。そこには彼の長子アムノンが記されており、続いてダニエル（チリアブ）、アブサロム、アドニヤ、シェファテヤ、イスレムが記されています（歴代誌上3:1-3）。

第 2 段落: この物語では、ダビデがエルサレムで王になった後、エルサレムで生まれた息子たちについて詳しく説明されています。そこにはシメア（シャンムア）、ショバブ、重要な家系がたどられるナタン、そしてソロモンについて言及されています（Ⅰ歴代誌3:4-5）。

第 3 段落: その後、焦点はソロモンを通してダビデの子孫に移ります。それは、ユダが捕虜となったバビロン捕囚の時代に、エコニヤとその兄弟たちに至るまで、数世代にわたる彼らの系譜をたどります(歴代誌上3:10-16)。

第 4 段落: この物語では、イブハル、エリシャマ、エリフェレト、ノガ、ネフェグなど、さまざまな妻や側室を通じてダビデに生まれた他の息子について簡単に言及し、詳細には踏み込まずに彼らの名前を示しています (歴代誌上 3:6-8)。

第 5 段落: この章は、この系図で言及されている最後の王エホヤキンの子孫であり、バビロン捕囚となった人物のリストで終わります。これには、捕囚後の時代に重要な役割を果たしたシールティエルやゼルバベルなどの人物と、それぞれの子孫が含まれます（歴代上 3:17-24）。

要約すると、歴代誌第一の第 3 章には、ダビデの近親者の系図記録が描かれています。彼に生まれた息子、王としての後継者を列挙します。ソロモンを通して家系をたどり、エコニアのような重要な人物について言及します。要約すると、この章はダビデの祖先を理解するための歴史的基礎を提供し、イスラエルの歴史と流刑後の時代で重要な役割を果たした人物に焦点を当てています。

1歴代誌3:1 さて、これらはヘブロンでダビデに生まれた息子たちである。イズレルの女アヒノアムの長子アムノン。カルメル女アビゲイルの二番目のダニエル：

この箇所には、ヘブロンで生まれたダビデの息子たちが列挙されています。長子アムノンと次男ダニエル。

1. 父の愛の力: ダビデと息子たちの関係を探る

2. 血統の重要性: ダビデの子孫の遺産を振り返る

1. ローマ 8:15-17 - あなたがたは、再び恐怖に陥る奴隷の霊を受けたのではなく、養子となる霊を受けたのです。その霊によって、私たちは叫びます、「アバ！」。父親！

2. マタイ 1:1-17 - アブラハムの子、ダビデの子、イエス・キリストの系図の本。

歴代誌上 3:2 三人目はゲシュルの王タルマイの娘マアハの子アブサロム、四人目はハギトの子アドニヤ。

この箇所には、ダビデ王の4人の息子、アムノン、チリアブ、アブサロム、アドニヤについて言及されています。

1. 神の計画は私たちが想像できるよりも大きい：ダビデ王の息子たちの研究

2. 許しの力：ダビデ王とアブサロムの研究

1. 詩篇 78:70-72: 神は自分のしもべダビデを選び、羊の囲いから連れ出しました。彼は乳飲み子羊を追って、自分の民ヤコブとその相続財産であるイスラエルを牧するために彼を連れて行きました。そこで彼は、心の誠実さに従って彼らを導き、手の巧みさによって彼らを導いた。

2. マタイ 6:14-15: あなたが他の人の罪過を赦すなら、あなたがたの天の父もあなたを赦してくださいますが、あなたが他の人の罪過を許さなければ、あなたの父もあなたの罪過を赦してはくれません。

歴代誌上 3:3 五番目はアビタルのシェパテヤ、六番目は妻エグラによるイスレアム。

この箇所にはダビデの6人の息子とその母親が列挙されています。

1. ダビデとその息子たちの例に見られる強い家族の絆の重要性。

2. 私たちが自分自身を養うことができないときでも、私たちを養ってくださる神の忠実さ。

1. 歴代第一 3:3

2. 詩篇 103:17 - 「しかし、とこしえからとこしえまで、主の愛は主を畏れる者たちとともにあり、主の義はその子らの子らとともにある。」

1歴代誌3:4 この六人はヘブロンでイエスに生まれました。そこで彼は七年六か月統治し、エルサレムでは三十三年統治した。

ダビデはヘブロンで7年半、エルサレムで33年間統治しました。

1. ダビデに対する神の計画は、33年間エルサレムを統治することでした。

2. 神は私たちに人生の計画と目的を与えます。

1. 詩篇 37:23 - 「善い人の歩みは主によって命じられ、彼はその道を喜ぶ。」

2. ローマ人への手紙 12:2 - 「この世の型に従うのではなく、心を新たにして自分を変えなさい。そうすれば、神のご意志が善い、喜ばしい、完全なご意志であることを試し、承認することができるでしょう。」 」

1歴代誌3:5 そしてこれらはエルサレムで彼に生まれました。アミエルの娘バトシュアのシメア、ショバブ、ナタン、ソロモンの四人。

ダビデにはシメア、ショバブ、ナタン、そしてソロモンという4人の息子がいました。彼らはエルサレムでアミエルの娘バトシュアに生まれました。

1. 父性の力: デビッドの家族の研究

2. 従順の価値: デビッドとバシュアの物語

1. サムエル第二 7:14-17

2. 詩篇 89:20-37

歴代誌上 3:6 イバル、エリシャマ、エリフェレト、

この一節にはダビデの息子たち、イブハル、エリシャマ、エリフェレトが描かれています。

1. 私たちの生活における家族の重要性。

2. 私たちが残した遺産。

1. 箴言 22:6 - 「子をその進むべき道に育てなさい。年をとってもその道を離れることはない。」

2. 詩篇 78:5-7 - 「神はヤコブにおいて証しを立て、イスラエルに律法を定めました。それは、次の世代がまだ生まれていない子供たちを知り、立ち上がって、彼らの子供たちに、神に希望を置き、神の御業を忘れず、神の戒めを守るように言いなさい。」

1歴代誌3:7 ノア、ネペグ、ヤフィア、

この箇所には、ダビデの4人の息子、ハナニヤ、シメア、レハベアム、ノガ、ネペグ、ヤフィアについて書かれています。

1. 父親であることの重要性とダビデの遺産

2. 神の選ばれた民に対する神の忠実さ

1. 詩篇 78:67-68 さらに、彼はヨセフの天幕を拒否し、エフライムの部族ではなく、ユダの部族、つまり彼が愛したシオンの山を選びました。

2. 歴代誌上 17:11-14 さらに、わたしはわたしの民イスラエルのために場所を定め、彼らを植え、彼らが自分たちの場所に住み、もはや動くことがないようにする。以前のように、悪の子供たちがこれ以上彼らを苦しめることはありません...

1歴代誌3:8 エリシャマ、エリアダ、エリペレトは九人。

歴代誌上 3章8節には、ダビデ王にはエリシャマ、エリアダ、エリペレトという9人の息子がいたことが記されています。

1. ダビデ王の忠実さ: 正義の王の祝福を調べる。

2. ダビデ王とその子孫に対する神の約束に関する研究。

1. 詩篇 89:20-37 - ダビデとの神の契約。

2. ローマ人への手紙 1:3-4 - ダビデの約束の子孫。

1歴代誌3:9 これらはみなダビデの子であり、そばめの子らとその妹タマルもいた。

歴代誌上 3章9節のこの節は、側室と妹タマルの子たちを含むダビデのすべての息子たちについて述べています。

1. デビッドと彼の家族の特異性: 息子と妹の役割を探る

2. ダビデに対する神の備え: 彼の血統の遺産を調べる

1. ルツ 4:18-22 - ルツを通してダビデの系譜を探る

2. 詩篇 89:20-37 - ダビデとその血統との神の契約を調べる

1歴代誌3:10 ソロモンの子はレハブアム、その子アビア、その子アサ、その子ヨシャファト、

レハブアムはソロモンの息子で、アビア、アサ、ヨシャファト、ヨラムという4人の息子がいました。

1. 神の忠実さは、神の民の世代に現れています。

2. 神はご自身の名に栄光をもたらすために私たちの家族を用いられます。

1. 詩篇 78:4 - 私たちは彼らを子供たちから隠さず、主の輝かしい業とその力、そして主が成し遂げた奇跡を次の世代に伝えます。

2. エペソ人への手紙 3:14-19 - このようなわけで、私は天と地のすべての家族の名前の由来となっている父の前にひざまずきます。それは、父がその栄光の富に応じて、あなたがたに力によって強められることを与えてくださるためです。それは、愛に根ざし、愛に根ざしているあなたが、すべての聖徒たちとともに広さ、長さ、高さ、深さがどのようなものであるかを理解し、知る力を持つことができるように、信仰を通してキリストがあなたの心の中に宿るように、あなたの内なる存在の中にキリストの御霊を与えてください。人知を超えたキリストの愛、それはあなたが神の満ち足りたすべてで満たされるためです。

歴代誌上 3:11 その子はヨラム、その子はアハズヤ、その子はヨアシュ、

この箇所では、ソロモンから始まるダビデ王とその子孫の系譜が説明されています。

1. 神はご自分に忠実であり続ける者を祝福される - ダビデの血統

2. 遺産の重要性と私たちが目指すべき神の血統

1. 歴代誌第一 17:11-14 - あなたの日々が満ち、あなたが先祖たちとともに横たわるとき、わたしはあなたの子孫をあなたの後に起こし、あなたの体から出てくる子孫を起こし、彼の王国を確立します。彼は私の名のために家を建て、私は彼の王国の王位を永遠に確立します。私は彼にとって父親となり、彼は私にとって息子となるでしょう。彼が不法を犯すとき、わたしは人の鞭、人の子らの打ち傷で彼を懲らしめる。だが、わたしの揺るぎない愛は、わたしがあなたの前から遠ざけたサウルから奪ったように、彼から離れることはない。

2. 詩篇 132:11 - 主はダビデに、決して引き返さない確かな誓いを立てました。「あなたの体の息子の一人をあなたの王座に据えます。」

歴代誌上 3:12 その子アマジヤ、その子アザリヤ、その子ヨタム、

この箇所はダビデ王の祖先を概説したもので、彼の子孫の4世代について言及しています。

1: 神の忠実さは、神に選ばれた民であるダビデ王とその子孫の世代に見られます。

2: 私たちは神の祝福を受けた先祖たちから力と安心感を得ることができます。

1: 詩篇 78:4 - 私たちは彼らを子供たちから隠さず、主の輝かしい業とその力、そして主が成し遂げた奇跡を次の世代に伝えます。

2: 箴言 22:28 - 先祖が築いた古代のランドマークを取り除いてはなりません。

歴代誌上 3:13 その子アハズ、その子ヒゼキヤ、その子マナセ、

この箇所はダビデ王の子孫の系図について書かれています。

1. 王の血統を守る神の忠実さ

2. 信仰の継承における遺産の重要性

1. ルツ 4:18-22 - 家族の遺産を守るルツの忠実さと忠誠心

2. マタイ 1:1-17 - イエスの系図とその血統の重要性

1歴代誌3:14 その子アモン、その子ヨシヤ。

アモンはヨシヤの息子でした。

1. 血統の重要性：先祖の道をたどる

2. 神の忠実さ: 神はどのように約束を守るか

1. ローマ 8:28-29 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. 詩篇 145:17-18 - 主はそのすべての道において義であり、すべての行いにおいて忠実です。主はご自分を呼び求めるすべての人、真実に主を呼び求めるすべての人の近くにおられます。

1歴代誌3:15 ヨシヤの子らは、長子ヨハナン、二代エホヤキム、三代ゼデキヤ、四代シャルムであった。

この箇所にはヨシヤの4人の息子、ヨハナン、エホヤキム、ゼデキヤ、シャルムについて言及されています。

1. ヨシヤの忠実さ: 敬虔な父の遺産を調べる

2. 子供たちへの投資: 敬虔な子孫を育てる責任

1. 箴言 22:6 子供をその進むべき道に訓練しなさい。たとえ年老いても、彼はそこから離れることはありません。

2. 詩篇 78:3-4 私たちが聞いて知っていること、先祖が私たちに語ったこと。わたしたちは彼らを子供たちから隠さず、主の輝かしい業とその力、そして主がなさった奇跡を次の世代に伝えます。

1歴代誌3:16 エホヤキムの子らは、その子エコニヤ、その子ゼデキヤである。

エホヤキムにはエコニヤとゼデキヤという二人の息子がいました。

1. 神の計画は完璧です - 歴代誌上 3:16 の探求

2. 子育てにおける神の主権 - 歴代第一 3:16

1. エレミヤ 22:30 - 「『主はこう言われる。この男には子供のいない者、その時代には成功しない男として書き記せ。彼の子孫はだれもダビデの王座に座り、再び統治することはできないからだ。ユダよ。」

2. マタイ 1:11 - 「そしてヨシヤは、バビロンへの移送の時に、エコニヤとその兄弟たちの父となった。」

1歴代誌3:17 エコニヤの子らも。アシル、その子サラティエル、

この箇所には、エコニヤとその息子アシルとサラティエルについて言及されています。

1. 世代を超えた祝福における神の忠実さ

2. 約束に対する神の揺るぎない取り組み

1. コリント人への第二の手紙 7:1 - 「ですから、愛する人たち、これらの約束を持って、肉と霊のすべての汚れから身を清めて、神への畏れの中で聖さを完全なものにしましょう。」

2. ローマ人への手紙 8:28 - 「そして、神を愛する者たち、神のご計画に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。」

1歴代誌3:18 マルキラム、ペダヤ、シェナザル、エカミヤ、ホシャマ、ネダビヤも。

この箇所にはダビデ王の息子のうちマルキラム、ペダヤ、シェナザル、エカミヤ、ホシャマ、ネダビヤの6人が列挙されています。

1. 家族の大切さ: ダビデ王の息子たちからの教訓

2. 先祖を敬う: ダビデ王の遺産

1. 歴代第一 3:18

2. 詩篇 127:3-5 「見よ、子供たちは主からの財産であり、子宮の実は報酬である。戦士の手にある矢のようなものは、若い頃の子供たちである。矢筒を満たす人は幸いである」彼らと一緒に！門の中で敵と話すとき、彼は恥をかかされることはありません。」

1歴代誌3:19 ペダヤの子らはゼルバベルとシムイ、ゼルバベルの子らは次のとおりである。メシュラム、ハナニヤ、およびその妹シェロミス：

ペダヤにはゼルバベル、シメイ、メシュラムという三人の息子がいました。メシュラムにはハナニヤとシェロミスという二人の兄弟がいました。

1. 家族の絆: 歴代誌上 3:19 の研究

2. 祝福された世代における神の忠実さ: 歴代誌上 3:19 の検討

1. 創世記 12:1-3 - アブラハムとその子孫を祝福するという主の約束

2. 詩篇 103:17 - 主を畏れる者たちの代々に対する主の忠実さ

1歴代誌3:20 ハシュバ、オヘル、ベレキヤ、ハサデヤ、ユシャベセドの五人。

この箇所にはダビデ王の5人の息子、ハシュバ、オエル、ベレクヤ、ハサデヤ、ユシャベセドについて言及されています。

1. 神の忠実さはダビデ王の多くの子孫に見られます。

2. 神の忠実さは、ダビデ王の生涯、その治世、そして彼が残した遺産に見られます。

1. 詩篇 89:1-37 - 神の忠実さとダビデ王との契約。

2. 使徒 13:22 - 神はダビデを通して救い主を起こすと約束されました。

1歴代誌3:21 ハナニヤの息子たち。ペラテヤ、エザヤ：レパヤの子、アルナンの子、オバデヤの子、シカヌヤの子。

この箇所には、ペラタヤ、エザヤ、レファヤ、アルナン、オバデヤ、シェカニヤといったハナニヤの息子たちが記されています。

1. 家族に関する神の計画: 神が私たちの家族の中で、また家族を通してどのように働かれるか

2. 神の忠実さ: 世代を超えてどのように約束を守られるか

1. エペソ人への手紙 3:14-15 - このため、私は天と地のすべての家族の名前の由来となっている父の前にひざまずきます。

2. 詩篇 68:5-6 - 父のいない人の父親、やもめの擁護者は、聖なる住まいにおける神です。神は家族の中に孤独な人を置き、歌で囚人を導き出します。しかし、反逆者たちは太陽が照りつける土地に住んでいます。

1歴代誌3:22 シェカヌヤの息子たち。シェマヤ：およびシェマヤの息子たち。ハトゥシュ、イゲアル、バリア、ニアリヤ、シャファト、６人。

シェカニヤにはシェマヤ、ハットゥシュ、イゲアル、バリア、ニアリヤ、シャファトという6人の息子がいました。

1. 家族の祝福: 多世代世帯の喜びを探る

2. 遺産の価値: 私たちの先祖が私たちの生活にどのような影響を与えているか

1. 詩篇 127:3-5 - 見よ、子供たちは主からの相続物であり、子宮の実は報酬です。戦士の手にある矢のようなものは、若い頃の子供たちです。矢筒をこれで満たす人は幸いです!彼は門の中で敵と話すとき、恥をかかされることがない。

2. 箴言 17:6 - 孫は老人の冠であり、子供の栄光は父親です。

1歴代誌3:23 ネアルヤの子らも。エリオエナイ、ヒゼキヤ、アズリカムの３人。

ネアリヤにはエリオエナイ、ヒゼキヤ、アズリカムという3人の息子がいました。

1. 私たちの家族を通して私たちを養ってくださる神の忠実さ。

2. 両親とその遺産に敬意を払うことの重要性。

1. エペソ人への手紙 6:1-3 - 「子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。それは正しいことだからです。あなたの父と母を敬え。これが約束を伴う第一の戒めです。そうすれば、あなたはうまくいき、あなたが楽しむことができます」地球上の長寿。

2. 詩篇 127:3-5 - 子供たちは主からの相続物であり、子孫は主からの報酬です。戦士の手にある矢のようなものは、若い頃に生まれた子供たちです。矢筒がそれらで満たされている人は幸いである。彼らは、法廷で相手と争うときに恥じることはありません。

1歴代誌3:24 エリオエナイの子らは、ホダヤ、エリアシブ、ペラヤ、アクブ、ヨハナン、ダライヤ、アナニの七人であった。

この箇所には、ホダヤ、エリアシブ、ペラヤ、アクブ、ヨハナン、ダライヤ、アナニというエリオエナイの７人の息子について言及されています。

1. エリオエナイの忠実さ: 神は試練のさなかにあっても、どのように忠実に私たちを養ってくださるのか。

2. 世代を超えた祝福の力: 神に対する私たちの忠実さがどのように将来の世代に祝福をもたらすことができるか。

1. 詩篇 103:17 - しかし、永遠から永遠に、主の愛は主を畏れる者たちとともにあり、主の義はその子らの子らとともにある。

2. 箴言 13:22 - 善良な人は自分の子孫のために相続財産を残しますが、罪人の富は義人のために蓄えられます。

歴代誌第一 4章は、ユダの子孫、特にヤベツの家系に焦点を当てた系図の記述から始まり、その後、さまざまな部族の他の氏族や個人についても言及するように広がります。

第 1 段落: この章は、ユダ・ペレス、ヘツロン、カルミ、フル、ショバルの息子たちについて言及することから始まります。ショバルの子孫と、執筆や陶器などのさまざまな分野における彼らの影響に焦点を当てています（歴代誌上4:1-23）。

第 2 段落: 物語は、祈りで知られる著名な人物であるヤベツを紹介し、彼の家系について詳しく説明します。そこには、神に祝福してほしいという彼の光栄な願いと、神がどのようにして彼の願いをかなえてくださったかが記されています(歴代上4:9-10)。

第 3 段落: その後、焦点はユダ部族内の他の氏族に移ります。そこには、ユダのもう一人の息子シェラの子孫であるいくつかの家族がリストされており、彼らの職業と所在地に関する情報が記載されています（歴代誌上 4:21-23）。

第 4 段落: 物語はユダ族を超えて他の部族にも広がります。そこには、戦いの武勇で知られたネムエルのようなシメオン部族の人物について言及されています（歴代誌上 4:24）。

第 5 段落:この章は、ゲドルやモアブなどの特定の地域に定住したルベン、ガド、マナセなど、さまざまな部族のさまざまな家族について言及して終わります。また、これらの記録がユダの王ヒゼキヤとアッシリアの王センナケリブの治世中に書かれたことも記されています(歴代誌上4:41-43)。

要約すると、歴代誌第一の第 4 章には、ユダの子孫からの系図記録が描かれています。他の氏族について言及し、ヤベスの系譜を強調します。地域の集落に注目しながら、さまざまな部族を含めるように拡大します。要約すると、この章は、神の祝福を求めたヤベズのような個人を強調しながら、イスラエルの部族内のさまざまな家族を理解するための歴史的基礎を提供します。

1歴代誌4:1 ユダの子ら。ファレズ、ヘツロン、カルミ、フル、ショバル。

この箇所はユダの4人の息子、ファレズ、ヘツロン、カルミ、フル、そしてショバルについて説明しています。

1. 神の忠実さはユダの血統の保存に見られます。

2. 神は、自分の遺産を守ることによって神を敬う人々を敬います。

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。

2. 創世記 17:7 - そして、わたしは、わたしとあなた、そしてあなたの後の子孫との間に、あなたとあなたの後の子孫たちにとって神となるという永遠の契約を、その世代を通して確立します。

1歴代誌4:2 ショバルの子レアヤはヤハトを生んだ。そしてヤハトはアフマイとラハドを生んだ。これらはゾラ人の家族です。

ショバルの子レアヤは、アフマイとラハドの父であるヤハトの父でした。これらはゾラ人の子孫でした。

1. 世代の力: 私たちの先祖の遺産を探る。

2. 忠実さは家族の問題です。家族の献身が重要です。

1. ヨシュア記 24:15 - そして、主に仕えることがあなたにとって悪いことであると思われるなら、今日あなたが仕える人を選んでください。洪水の向こう側にいたあなたたちの先祖が仕えていた神々であれ、あなたたちが住んでいる土地であるアモリ人の神々であれ、しかし私と私の家に関しては、私たちは主に仕えます。

2. 詩篇 78:3-7 - これは私たちが聞いて知っていることであり、私たちの先祖が私たちに語ったものです。私たちは彼らを子供たちから隠したりせず、主の賛美と主の力、そして主がなさった素晴らしい御業を次の世代に示します。なぜなら、神はヤコブにおいて証しを確立し、イスラエルにおいて律法を制定し、私たちの先祖たちに彼らのことを彼らの子供たちに知らせるよう命じました。誰が立ち上がって子供たちに宣言すべきでしょう。それは子供たちが神に希望を置き、神の御業を忘れず、神の戒めを守るためです。

1歴代誌4:3 これらはエタムの父のものであった。エズレル、イシュマ、イドバシュ、そして彼らの妹の名前はハゼルレルポニでした。

この一節には、エタムの父親からの4人の兄弟、エズレル、イシュマ、イドバシュ、ハゼルレルポニについて記述されています。

1. 私たちの家族に対する神の計画は、私たちが想像できるよりも大きいです。

2. 私たちの家族の遺産を尊重することの重要性。

1. 箴言 17:6 - 子供の子供は老人の冠であり、親は子供たちの誇りです。

2. マタイ 22:39 - そして、二番目も同様です。「隣人を自分のように愛さなければなりません」。

1歴代誌4:4 ゲドルの父ペヌエルとフシャの父エゼル。これらはベツレヘムの父エフラタの長子フルの息子たちである。

エフラタの長子フルの息子は、ゲドルの父ペヌエルとフシャの父エゼルであった。

1. 遺産の重要性: 家族関係が私たちの生活にどのような影響を与えるか。

2. 信仰の力: 困難な状況のただ中で神に従うとはどのようなものなのか。

1. マタイ 1:1-17 - イエス・キリストの系図。

2. エペソ人への手紙 3:14-19 - 教会がキリストの愛を知るようにというパウロの祈り。

1歴代誌4:5 テコアの父アシュルにはヘラとナアラという二人の妻がいました。

テコアの父アッシュルには、ヘラとナアラという二人の妻がいました。

最高

1. 家族の大切さと結婚における夫と妻の役割。

2. 配偶者の両親を尊重することの価値。

最高

1. エペソ人への手紙 5:22-33 - 結婚における夫と妻への指示。

2. 創世記 2:24 - 結婚の制度と配偶者の家族を尊重することの重要性。

1歴代誌4:6 ナアラは彼にアフザム、ヘフェル、テメニ、ハアハシュタリを産んだ。これらはナアラの息子たちであった。

ナアラにはアフザム、ヘフェル、テメニ、ハハシュタリという名前の4人の息子がいました。

1. 家族の祝福: 私たちへの神の贈り物を祝う

2. 祝福を数える: 人生の良いことに感謝する

1. 創世記 1:27-28 - 神はご自身が造られたすべてのものをご覧になり、それはとても良かったです。そして6日目に夕方が来て、朝が来ました。

2. 箴言 17:6 - 孫は老人の冠であり、子供の栄光は父親です。

1歴代誌4:7 ヘラの子らはゼレト、エゾアル、エスナンである。

ヘラの息子はゼレト、エゾアル、エスナンでした。

1. 神の計画における家族とその遺産の重要性。

2. 信仰を守り、次の世代に伝えます。

1. 詩篇 78:2-7 私はたとえ話で口を開きます。昔の暗い言葉を言います。

2. 箴言 13:22 善良な人は、自分の子孫の子孫に相続財産を残します。

1歴代誌4:8 コズはアヌブ、ゾベバ、およびハルムの子アハルヘルの家族を生んだ。

コズにはアヌブ、ゾベバ、そしてハルムの息子であるアハルヘルの家族という3人の息子がいました。

1. 家族の大切さと、神が私たちを家族の一員としてどのようにしてくださるのか

2. 困難な時代における神の備え

1. エペソ人への手紙 3:14-15 - このため、私は父の前にひざまずきます。天と地の家族全員がその名前の由来となっている父です。

2. 詩篇 68:6 - 神は家族の中に孤独な人を置き、歌で囚人を導き出します。しかし、反逆者たちは太陽が照りつける土地に住んでいます。

1 歴代誌 4:9 ヤベツは兄弟たちよりも名誉であった。彼の母親は彼の名をヤベズと呼び、「私が彼に悲しみを与えたからである」と言いました。

ヤベツは兄弟よりも名誉ある人物であり、母親は彼が引き起こした悲しみを思い出させるためにヤベツに名前を付けました。

1. ヤベスの名誉: 謙虚さの教訓

2. ヤベス：忠実な性格のモデル

1. コリント人への手紙第一 1:26-29 - 兄弟たち、あなたがたは、自分たちの召しが、肉体を持った賢者、力ある者、高貴な者がそれほど多くないことを知っているからです。

2. 箴言 22:1 - 大きな富よりも良い名が、銀や金よりも愛情に満ちた恩恵が選ばれるべきです。

1歴代誌 4:10 そこでヤベズはイスラエルの神に呼びかけて言った、「ああ、あなたが本当に私を祝福して、私の海岸を広げてくださいますように。そしてあなたの御手が私とともにあり、悪から私を守ってくださいますように」私を悲しませないでください！そして神は彼が求めたものを与えてくださいました。

ヤベツは神の祝福と、御手が彼と共にあり、悪から遠ざけられるようにと祈りました。そして神は彼の願いを聞き入れました。

1. 祈りの力: ヤベツと答えられた祈りの力

2. 神の忠実さ: ヤベツの願いに対する神の忠実な応答

1. ヤコブ 5:16 - 「義人の祈りは、大きな力を持って働きます。」

2. ローマ 8:28 - 「そして、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くということを私たちは知っています。」

1歴代誌4:11 シュアの兄弟ケルブはエシュトンの父メヒルをもうけた。

シュアの兄弟ケルブにはメヒルという息子がいましたが、メヒルはエシュトンの父でした。

1: 聖書には世代を超えた祝福の力が見られます。

2: 神は私たちの家系を通して驚くべき方法で働くことができます。

1: Genesis 17:7 8 - そして、わたしは、あなたとあなたの後の子孫との間に、永遠の契約として、あなたとあなたの後の子孫との間に契約を結びます。

2: マタイ 1:1 17 - アブラハムの子、ダビデの子、イエス・キリストの世代の書。

1歴代誌4:12 エシュトンにはベトラファ、パセア、イルナハシュの父テヒンナが生まれた。これらはレチャの人たちです。

歴代第一 4章12節のこの一節は、レカ家の系図について語っています。

1. 「家族のための神の計画: 歴代誌上 4:12 の研究」

2. 「私たちの生活における神の忠実さ: 歴代誌上 4:12 の分析」

1. 創世記 17:1-9 - アブラハムとその子孫に対する神の契約

2. マタイ 19:3-9 - 結婚と離婚に関するイエスの教え

1歴代誌4:13 ケナズの子らも。オテニエル、セラヤ、およびオテニエルの息子たち。ハタス。

この箇所には、オテニエルとセラヤを含むケナズの息子たちと、オテニエルの息子たちハタトについて言及されています。

1. 自分の家族歴を知ることの重要性

2. 主の忠実な血統を認識する

1. マタイ 1:1-17 - イエス・キリストの系図

2. 詩篇 112:1-2 - 主を畏れ、その戒めを大いに喜ぶ人は幸いである。

1歴代誌4:14 メオノタイはオフラを生み、セラヤはカラシムの谷の父ヨアブを生んだ。彼らは職人だったからです。

メオノタイとセラヤは、カラシムの谷の父であるヨアブの先祖でした。渓谷の人々は職人技で知られていました。

1. 神は私たちに、自分の才能を他者に奉仕するために活用するよう呼びかけています。

2. 謙虚な始まりからでも、神は偉大なことを成し遂げることができます。

1. マタイ 25:14-30 - 才能のたとえ

2. コリント人への第一の手紙 1:26-29 - 神は知恵ある者に恥をかかせるために、世の愚かで弱い者たちを選びます。

1歴代誌4:15 エフンネの子カレブの子らも。イル、エラ、ナーム、そしてエラの息子たち、さらにはケナズ。

カレブにはイル、エラ、ナームという3人の息子がいました。エラの息子はケナズでした。

1. 家族の団結と遺産の重要性。

2. 私たちの人生に対する神の計画を実現するための忠実さと決意。

1. エペソ 6:1-4 - 子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことだからです。あなたの父と母を敬え、これはあなたにとってうまくいき、地上で長生きできるという約束を伴う第一の戒めです。

2. 箴言 17:6 - 孫は老人の冠であり、子供の栄光は父親です。

1歴代誌4:16 エハレリールの子らも。ジフ、ジファ、ティリア、アサリール。

エハレリールにはジフ、ジファ、ティリア、アサリエルという4人の息子がいました。

1. 神の忠実さと必要な時の備え。

2. 神を敬うために家族のつながりを育む。

1. 詩篇 23:1 「主は私の羊飼い、私は欲しがることはない。」

2. ローマ人への手紙 12:10 「兄弟愛をもって互いに献身し、敬意を表して互いに献身しなさい。」

1歴代誌4:17 エズラの子らはエテル、メレド、エフェル、ヤロンで、彼女はミリアム、シャンマイ、そしてエシュテモアの父イシュバをもうけた。

エズラの息子はエテル、メレド、エフェル、ヤロンで、ミリアム、シャンマイ、そしてエシュテモアの父イシュバを産みました。

1. 聖書における家族と遺産の重要性。

2. 個人と家族を通して働く神の力。

1. 創世記 17:5-6 - そして神はアブラハムに言った、「だから、あなたとあなたの子孫は、あなたの後の代に、わたしの契約を守りなさい。」

2. 詩篇 127:3-5 - 見よ、子供たちは主の財産であり、子宮の実は主の報酬である。矢が強者の手にあるように。青少年の子供たちも同様です。矢筒をこれで満たしている人は幸いです。彼らは恥じることはなく、門の中で敵と話すでしょう。

1歴代誌4:18 そしてその妻エヒディヤは、ゲドルの父エレド、ソチョの父ヘベル、ザノアの父エクティエルを生んだ。これらはメレドが奪ったファラオの娘ビトヤの息子たちである。

メレドはファラオの娘ビトヤと結婚し、ゲドル、ヘベル、エクティエル、ザノアの父親となる4人の息子がいました。

1. 義にかなった結婚の祝福 - 歴代第一 4:18

2. 約束を果たす神の忠実さ - 歴代第一 4:18

1. 創世記 41:45 - ファラオは、ヨセフの妻アセナトをオンの祭司ポティフェラの娘と呼びました。

2. 出エジプト記 2:1-10 - モーセの誕生と彼の母親の忠実さの物語。

1歴代誌4:19 また、その妻ホデヤの子らはナハムの妹であり、ナハムはガル人ケイラとマアカ人エシュテモアの父である。

この箇所は、ナハムという名の人の妻であるホデヤの家系について説明しています。そこには彼女の息子であるガル人ケイラとマアカ人エシュテモアについて言及されています。

1. 血統の力: 私たちの先祖が私たちの人生をどのように形作ってきたか

2. 家族の重要性: 私たちの伝統を理解する

1. ローマ 8:28-29 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。神は、多くの兄弟姉妹の間で長子となるために、御子の似姿にされることをあらかじめ予知されていたからです。

2. マタイ 7:17-20 - 同様に、すべての良い木は良い実を結びますが、悪い木は悪い実を結びます。良い木が悪い実を結ぶことはできませんし、悪い木が良い実を結ぶこともできません。良い実を結ばない木はすべて切り倒され、火の中に投げ込まれます。したがって、その実によってあなたはそれらを認識するでしょう。

1歴代誌4:20 シモンの子らはアムノン、リンナ、ベハナン、ティロンである。イシの子らはゾヘトとベンゾヘトであった。

シモンとイシには、それぞれアムノン、リンナ、ベンハナン、ティロン、ゾヘト、ベンゾヘトという名前の4人と2人の息子がいました。

1. 家族の力: 名前と遺産を継承することの重要性

2. 神の約束: 先祖を祝福し、敬うこと

1. ローマ 11:29 - 神の賜物と召命は取り消すことができないからです。

2. 詩篇 127:3 - 見よ、子供たちは主からの財産であり、子宮の実は報酬である。

歴代誌上 4:21 ユダの子シェラの子らはレカの父エル、マレシャの父ラアダ、および亜麻布を織るアシュベア家の一族、

ユダの子シェラの子らはレカの父エル、マレシャの父ラダであり、これらは亜麻布製造者の家の家族であった。

1: 私たちは神が私たちに与えてくださった才能や賜物に留意し、それらを使って他の人を祝福し、奉仕すべきです。

2: 私たちは、私たちの生活の中で熟練した労働者に感謝し、お互いの才能を開花させるために協力しなければなりません。

1: エペソ人への手紙 4:11-13 - そして、イエスは使徒、預言者、伝道者、羊飼い、教師たちに、聖徒たちに宣教の働き、キリストのからだを築き上げる備えを与え、私たち全員がその境地に達するまで、信仰と神の御子についての知識の一致、成人としての成熟、キリストの満ち足りた身長の尺度への一致。

2: 1 コリント 12:4-7 - さて、さまざまな賜物がありますが、同じ御霊です。奉仕にはさまざまな種類がありますが、主は同じです。さまざまな活動がありますが、すべての人にそれらすべてに力を与えてくださるのは同じ神です。それぞれに共通の利益のための御霊の現れが与えられています。

1歴代誌4:22 ヨキム、チョゼバの人々、ヨアシュ、モアブの領有権を持っていたサラフ、およびヤシュビレヘム。そしてこれらは古代のものです。

この箇所には、モアブの地域で何らかの支配権を持っていたモアブの地域出身の4人の男性について言及されています。

1. 古代のものの力: ヨキム、チョゼバ、ヨアシュ、サラフの物語は、過去の重要性と、今日の私たちの行動がどのように将来の世代に広範な影響を与える可能性があるかを思い出させます。

2. 権威の祝福: モアブの人々は彼らの地域で権威を与えられており、私たちは彼らの模範から、自分たちの権威を地域社会の利益のためにどのように利用するかを学ぶことができます。

1. 箴言 20:28 - 愛と忠実が王を守ります。愛によって彼の王位は安全なものとなります。

2. ペテロ第一 5:1-5 - あなたがたのうちの長老たちに、私は同じ長老として、また啓示される栄光にあずかるキリストの苦しみの証人として訴えます。あなたがたのもとにある神の羊の羊飼いとなってください。彼らを世話し、見守るのは、あなたがそうしなければならないからではなく、神があなたに望まれるように、あなたが進んでそうするからです。不正な利益を追求せず、熱心に奉仕します。あなたに託された者たちに対して威張り散らすのではなく、群れの模範となるのです。そして羊飼いの長が現れるとき、あなたは決して色褪せることのない栄光の冠を受け取るでしょう。

1歴代誌 4:23 これらは陶芸家であり、草木や生け垣の間に住んでいた人々であり、彼らは王の仕事のためにそこに住んでいた。

歴代誌上 4 章 23 節のこの節は、王と一緒に暮らして仕事をしていた陶芸家や、植物や生け垣の中に住んでいた人々について説明しています。

1. 奉仕の力：神に従って互いに奉仕することを学びます。

2. 信仰生活: 神の導きに従って働くことを学ぶ。

1. マタイ 25:21 - 彼の主人は彼に言った、「よくやった、善良で忠実な僕よ」。あなたは少しの間は忠実でした。私はあなたに多くのことを課します。

2. コロサイ 3:23 - 何をするにも、人間のためではなく、主のために熱心に働きなさい。

1歴代誌4:24 シメオンの子らはネムエル、ヤミン、ヤリブ、ゼラ、シャウル。

シメオンにはネムエル、ヤミン、ヤリブ、ゼラ、シャウルという5人の息子がいました。

1. 私たちの先祖はどのようにして正しく生きるよう私たちに霊感を与えてくれるのか

2. 私たちの家族の歴史を知ることの重要性

1. 歴代誌 4:24 - シメオンの子らは、ネムエル、ヤミン、ヤリブ、ゼラ、シャウルであった。

2. 詩篇 139:1-2 - 主よ、あなたは私を調べ、私を知ってくださいました。私がいつ座るか、いつ立ち上がるか知っています。あなたは遠くから私の考えを見分けます。

歴代誌上 4:25 その子はシャルム、その子はミブサム、その子はミシュマ。

この一節では、シャルム、ミブサム、ミシュマの系図について説明します。

1. 神の忠実さは、神が家系を守ることに表れます。

2. 私たちは神の血統の中に自分の本当の姿と目的を見つけることができます。

1. マタイ 1:1-17 - イエスの系図とメシアとしてのアイデンティティ。

2. ローマ人への手紙 4:13-17 - アブラハムと神の契約に対する神の忠実さの約束。

1歴代誌4:26 ミシュマの息子たち。その子はハムエル、その子はザクル、その子はシムイ。

この一節には、ミシュマの息子たち、ハムエル、ザクル、シメイが列挙されています。

1. ミシュマに家族を与えてくださったことに見られるように、神は究極の提供者です。

2. ミシュマは息子に恵まれたので、先祖を敬うことの重要性。

1. 詩篇 68:5-6: 「父のいない者の父、やもめの守護者は聖なる住まいにおける神である。神は孤独な者を家に定住させ、捕虜を繁栄に導かれる。」

2. 申命記 7:9: 「ですから、あなたの神、主は神であり、ご自分を愛し、その戒めを守る者たちとの契約と確固たる愛を千代に至るまで守る忠実な神であることを知りなさい。」

1歴代誌4:27 シムイには十六人の息子と六人の娘がいました。しかし、彼の兄弟たちは多くの子供をもたず、ユダの子供たちのように家族全員が増えることもありませんでした。

シムイには16人の息子と6人の娘がいましたが、彼の兄弟たちはユダの子供たちほど子宝に恵まれませんでした。

1. 神の祝福: 受けている祝福に感謝する

2. 持っているものを最大限に活用する: 現状で満足感を見つける

1. 詩篇 127:3-4 - 見よ、子供たちは主からの相続物であり、子宮の実は報酬です。戦士の手にある矢のようなものは、若い頃の子供たちです。

2. 伝道の書 5:19 - 神が富と所有物とそれらを享受する力を与えられたすべての人、また、自分の運命を受け入れてその労苦を喜ぶこと、これは神の賜物です。

1歴代誌4:28 彼らはベエルシェバ、モラダ、ハザルシュアルに住んだ。

この一節には、人々が住んでいた3つの場所、すなわちベエルシェバ、モラダ、ハザルシュアルについて言及されています。

1. 場所の重要性: 神のうちに私たちの居場所を見つける

2. 逆境を克服する: 主にある強さを見つける

1. 詩篇 73:25-26 - 私は天国にあなた以外に誰がいますか?そして、あなた以外に私が望むものは地球上にありません。私の肉体も心も衰えます。しかし、神は私の心の強さであり、永遠に私の分です。

2. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

歴代誌上 4:29 また、ビルハ、エゼム、トラドでも、

この一節では、ビルハ、エゼム、トラドの 3 つの場所について言及しています。

1. 私たちの神はあらゆる場所の神である：ビルハ、エゼム、トラドの重要性を探る

2. 行く先々で強さを見つける：ビルハ、エゼム、トラドがどのようにして私たちを支えてくれるのか

1. ローマ人への手紙 8:38-39: 「死も命も、天使も支配者も、現在のものも将来も、力も、高さも深さも、その他すべての被造物においては、何も存在しないと私は確信しています。」私たちの主キリスト・イエスにおける神の愛から私たちを引き離すことができるのです。」

2. ヨシュア記 1:9: 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く勇ましくあれ。恐れず、落胆してはならない。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられるからである。」

歴代誌上 4:30 またベトエル、ホルマ、ツィクラグでも、

この一節は聖書の中でベトエル、ホルマ、ツィクラグの 3 か所に登場します。

1. 予期せぬ場所を通した神の忠実さ - ベトエル、ホルマ、ツィクラグなどの予期せぬ場所で神がどのように恵みと忠実さを明らかにされるかを探ります。

2. 私たちの場所を知ることの祝福 - ベトエル、ホルマ、ツィクラグのすべての場所が、世界における私たち自身の場所についてどのように私たちに何かを教えてくれるかを探ります。

1. 詩篇 16:5-7 主は私の選んだ分であり、私の杯です。あなたは私の運命を守っています。このセリフは私にとって心地よい場所に落ちました。確かに、私には素晴らしい遺産があります。私に助言を与えてくださる主を祝福します。夜も私の心は私に指示します。

2. イザヤ書 43:18-19 昔のことを思い出したり、昔のことを考えたりしてはなりません。見よ、私は新しいことをしている。今それが湧き出ています、あなたはそれを認識しませんか？荒野や砂漠の川に道を作ります。

歴代誌上 4:31 ベトマルカボテ、ハザルスシム、ベトビライ、シャアライムにもあった。これらはダビデの治世まで彼らの都市でした。

この箇所では、ダビデの治世中にイスラエル人が占領した都市について説明しています。

1. 神は私たちに約束の地に住む力を与えてくださいます。

2. 忠実さの祝福は、忠実な人々の生活の中に見られます。

1. ヨシュア記 1:6-7 - 強く勇敢でありなさい。あなたは、わたしが彼らの先祖に与えると誓った土地をこの民に相続させるからです。

7 強く勇敢で、わたしのしもべモーセがあなたに命じたすべての律法を注意深く守ってください。どこに行っても良い成功が得られるように、右にも左にも方向を変えないでください。

2. 詩篇 37:3-4 - 主を信頼し、善を行いなさい。この地に住み、忠実な者となります。

4 主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いをかなえてくださるでしょう。

1歴代誌4:32 彼らの村は、エタム、アイン、リンモン、トーチェン、アシャンの五つの都市であった。

ヘズロンの子アッシュルの子孫は、エタム、アイン、リンモン、トーチェン、アシャンの5つの都市に住んでいました。

1. 私たちはアシュールのように神に忠実で従順な人生を送るように努めるべきです。

2. 神と私たちの関係、そしてお互いの関係は、サポートと信頼に基づいていなければなりません。

1. 歴代誌第一 4:32

2. マタイ 22:37-39 するとイエスは彼に言った、「心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。」これは偉大な第一の戒めです。そして第二も同様です：あなたは自分自身のように隣人を愛さなければなりません。

1歴代誌 4:33 また、同じ都市の周囲にあった彼らの村々はすべてバアルに至った。これらは彼らの住居であり、彼らの系図でした。

歴代誌 4章33節には、バアルの都市の周囲に住む村々や人々の系図が記されています。

1. 神は私たち一人ひとりに対して計画を持っています。私たちの過去がどうであれ、私たちは神の計画の中で自分の居場所を見つけることができます。

2. 私たちは皆、神と私たちのコミュニティに奉仕するために活用できる独自の賜物と才能を持っています。

1. ローマ人への手紙 12:3-8 「私に与えられた恵みによって、あなたがた全員に言いますが、自分のことを必要以上に高く評価せず、それぞれが信仰の尺度に応じて冷静な判断力を持って考えなさい」というのは、一つの体には多くの部分があり、その部分がすべて同じ機能を持っているわけではないのと同じように、私たちは多くても、キリストにあって一つの体であり、個々の部分は互いの部分なのです。預言なら信仰に応じて、奉仕なら奉仕の中で、教える人はその教えの中で、勧める人はその勧めの中で、貢献する人は、私たちに与えられた恵みを生かしましょう。寛大に、熱心に指導する人、陽気に慈悲の行為を行う人。

2. エレミヤ 29:11 - 「わたしはあなたがたのために持っている計画を知っているからです、と主は言われる、あなたがたに未来と希望を与えるために、悪の計画ではなく福祉の計画を立てている。」

1歴代誌4:34 メソバブ、ジャムレク、アマツヤの子ヨシャ、

この箇所にはメソバブ、ジャムレク、ヨシャ、アマジヤという4人の名前が出てきます。

1. 神は、人生の立場に関係なく、忠実に神に仕えるすべての人々を覚えておられます。

2. 祈りと神との関係を求める力は、メソバブ、ジャムレク、ヨシャ、アマジヤの生涯に見ることができます。

1. マタイ 10:42 - そして、弟子の名においてこれらの小さな者の一人に冷たい水をコップ一杯でも与える者は、はっきり言っておきますが、その人は報いを失うことはありません。

2. 箴言 10:7 - 義人の記憶は祝福だが、悪人の名は朽ちる。

1歴代誌4:35 ヨエルと、アシエルの子セラヤの子ヨシブヤの子イヒウ、

アシエルの子セラヤの子ヨシブヤの子ヨエルは歴代誌上 4:35 に登場します。

1. 人生は忠実な従順の連鎖である 歴代誌上 4章35節を出発点として用いて、私たちの人生がどのように忠実か不従順につながる可能性がある一連の選択であるかについて話し合います。

2. 神の忠実さは永遠である 歴代第一 4 章 35 節を見て、神が忠実であり、神の愛が永遠であることを思い出すことの重要性を強調するためにそれを使用します。

1. ヨハネ第一 1:9 私たちが自分の罪を告白するなら、神は忠実で正しい方であり、私たちの罪を赦し、あらゆる不義から私たちを清めてくださいます。

2. 詩篇 36:5 主よ、あなたの愛は天にまで届き、あなたの忠実さは天にまで及びます。

1歴代誌4:36 エリオエナイ、ヤコバ、エショハヤ、アサヤ、アディエル、エシミエル、ベナヤ、

エリオエナイ、ヤコバ、エショハヤ、アサヤ、アディエル、エシミエル、ベナヤは歴代誌第一 4章36節に記されています。

1. 忠実な奉仕の力: 歴代誌上 4:36 にある忠実な人たちの研究

2. 従順の祝福: 歴代誌上 4:36 の人々の生涯からの教訓

1. エペソ人への手紙 6:7 - 人々ではなく主に仕えるかのように、心をこめて仕えなさい。

2. ヘブライ 11:6 - また、信仰がなければ神を喜ばせることは不可能です。なぜなら、神のもとに来る者は誰でも、神が存在し、神が熱心に求める者たちに報いてくださることを信じなければならないからです。

1歴代誌4:37 またシフィの子ジザ、アロンの子、エダヤの子、アロンの子、エダヤの子、シムリの子、シェマヤの子。

この一節にはシフィの息子ジザの系図が列挙されています。

1: この一節から、私たちの家族の歴史の重要性、そして自分たちがどこから来たのかを知ることの価値がわかります。

2: 私たちは先祖から力を引き出し、彼らの模範を自分の人生の指針とすることができます。

1: マタイ 1:1-17 - アブラハムの子ダビデの子イエス・キリストの系図。

2: ローマ 11:16-21 - 初穂が聖であれば、塊も聖です。そして根が神聖であれば、枝も神聖です。

1 歴代誌 4:38 このように名前が挙げられているのは、彼らの一族の君主たちであり、彼らの先祖の家は非常に増えた。

歴代第一 4章38節のこの箇所は、それぞれの家族の著名な人々と、彼らの家族の数がどのようにして大幅に増えたかについて語っています。

1. 独自性の力: 神は私たちのさまざまな賜物と経験をどのように用いて私たちの世界に影響を与えるのか

2. 家族の祝福: 神は私たちの人生を祝福するために私たちの家族をどのように用いられるか

1. エペソ人への手紙 4:11-13 - そして、イエスは使徒、預言者、伝道者、羊飼い、教師たちに、聖徒たちに宣教の働き、キリストの体を築き上げるための備えを与えました。信仰と神の御子についての知識の一致、成人としての成熟、キリストの満ち足りた身長の尺度への一致。

2. ローマ 12:4-5 - 一つの体に多くの部分があり、その部分がすべて同じ機能を持っているわけではないのと同じように、私たちは多くても、キリストにあって一つの体であり、個々の部分は互いに異なります。

1歴代誌4:39 それから彼らは羊の群れのために牧草地を求めてゲドルの入り口、さらには谷の東側まで行った。

ユダの人々は羊の群れのための牧草地を探すために、ゲドル近くの谷の東側に行きました。

1. 主にある満足：神の備えを信頼する

2. 従順に喜びを見出す：神の計画に従う

1. マタイ 6:25-34;富ではなく神を信頼する

2. 詩篇 23:1-3;主は私の羊飼いであり、私はそれを望まない

1歴代誌 4:40 そして彼らは肥沃で良質な牧草地を見つけ、その土地は広くて静かで平和だった。ハムの彼らは昔からそこに住んでいたからである。

ハムの土地は広く、平和で、家畜に適した牧草地があることがわかりました。

1. 神の平和: 混沌とした世界で休息を体験する方法

2. 満足感: 日常の中に喜びを見つける

1. 詩篇 23:2 - 神は私を緑の牧草地に寝かせます

2. ピリピ 4:11-13 - どのような状況であっても満足することを学びました

歴代誌上 4:41 名前によって書かれたこれらの人々は、ユダの王ヒゼキヤの時代に来て、彼らの天幕とそこにあった住居を打ち破り、今日に至るまで徹底的に破壊し、彼らの部屋に住んでいた。そこに彼らの群れを牧草します。

ヒゼキヤの時代、ある集団がやって来て、ある地域の天幕や住居を破壊し、羊の群れのための牧草地を求めてそこに定住しました。

1. 神は常に私たちに必要なものを与えてくださいます - 歴代第一 4:41

2. 神の備えは常に時間どおりに与えられます - 詩篇 145:19

1. 歴代誌第一 4:41

2. 詩篇 145:19 - 「主はご自分を恐れる者の願いをかなえられます。また、彼らの叫びを聞き、彼らを救われます。」

1歴代誌4:42 その中の何人か、シメオンの子ら五百人は、イシの子らであるペラテヤ、ネアルヤ、レパヤ、ウジエルを隊長としてセイル山に行った。

シメオンの子ら五百人は、イシの子らであるペラテヤ、ネアルヤ、レファヤ、ウジエルに率いられ、セイル山に行った。

1. 神の民は強くて団結しており、予期せぬ場所に行く勇気を持っています。

2. 家族と共同体の力は、シメオンの男たちの強さを見れば明らかです。

1. エペソ 6:10-18 - 悪魔の計略に立ち向かうことができるように、神の武具を身に着けなさい。

2. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

1歴代誌4:43 そして彼らは、逃げて今日までそこに住んでいた残りのアマレク人を撃ち殺した。

イスラエル人はアマレク人を破ってその地に定住し、現在に至るまでそこに住んでいます。

1. 神は、ご自分の民に土地と食料を与えるという約束に忠実です。

2. 最も厳しい戦いの中でも、神の民は神の力に頼ることができます。

1. 申命記 6:10-12 「そして、あなたの神、主が、あなたがたの先祖たち、アブラハム、イサク、ヤコブに誓った地にあなたを連れて行かれるとき、あなたが与えなかった偉大で良い都市をあなたに与えると」あなたが満たさなかったすべての良いもので家を建て、あなたが掘らなかった貯水池、あなたが植えなかったブドウ畑やオリーブの木を建て、食べて満腹したら、主を忘れないように注意し、あなたをエジプトの地、奴隷の家から導き出したのは誰です。

2. ヨシュア記 21:43-45 - そして主は、彼らの先祖に与えると誓ったすべての土地をイスラエルに与えられた。そして彼らはそれを占領し、そこに定住した。そして主は彼らの先祖に誓ったとおり、彼らに四方八方の休息を与えられた。彼らの敵は誰一人として彼らに抵抗できなかった。主が彼らの敵をすべて彼らの手に渡されたからである。主がイスラエルの家に与えられたすべての良い約束は、一言も破られませんでした。すべてが実現しました。

歴代誌第一 5章では系図の説明が続き、ルベン、ガドの部族、およびマナセの半部族に焦点を当てています。それは彼らの軍事的才能と、不服従による最終的な追放を強調しています。

第 1 段落: この章は、ヤコブの長子ルベンの子孫を列挙することから始まり、彼らの系図について詳しく説明します。ハノク、パル、エリアブなどの著名な人物について言及しています（歴代誌上 5:1-3）。

第 2 段落: 物語はガド族に移り、数世代にわたって彼らの系譜をたどります。それは、氏族の中でヨエル、シェマヤ、ゴグの指導者などの人物に焦点を当て、戦いにおける彼らの強さを強調しています（歴代誌上 5:11-14）。

第 3 段落: 次に、勇敢な戦士として描写されているヨセフの息子の子孫であるマナセの半部族に焦点が移ります。彼らの系図は、エディアエルやシェケムなどの著名な人物の言及とともに提供されています（歴代誌上 5:23-24）。

第 4 段落: この物語は、ルベン、ガド、マナセの半部族のこれら 3 つの部族が、偶像礼拝に従事することによって神に不忠実であったと説明しています。その結果、彼らは捕虜となった敵に敗れました（Ⅰ歴代誌5:25-26）。

第 5 段落: この章は、ルベン人、ガド人、マナシ人など、アッシリアによって捕虜となり、ヨルダン川以東のさまざまな地域に定住したこれらの部族内の特定のグループについて言及して終わります (歴代誌上 5:26-41)。

要約すると、歴代誌第一の第 5 章には、ルベン、ガド、そしてマナセの半人からの系図記録が描かれています。軍事力を強調し、氏族間の指導者に言及する。流刑につながる不服従を強調し、特にアッシリアによる捕虜に言及。要約すると、この章はこれらの部族の祖先を理解するための歴史的基礎を提供し、戦いにおける彼らの強さと神への不忠実によって彼らが直面した結果の両方を強調しています。

1歴代誌5:1 さて、イスラエルの長子ルベンの息子たち（彼は長子だったが、父の寝床を汚したため、その長子の権利はイスラエルの子ヨセフの息子たちに与えられた。そして系図は次のとおりである）長子の権利の後は考慮されない。

ルベンの息子たちはイスラエルの長子でしたが、ルベンが父親の寝床を汚したため、彼の長子の権利はヨセフの息子たちに与えられました。

1. 不貞に対する神の憐れみと忍耐

2. 悔い改めと救いの力

1. 創世記 49:3-4 - ルベンが父親のベッドを汚したとき

2. ローマ人への手紙 5:20 - 神の力は弱さの中で完全に発揮されます。

1歴代誌5:2 というのは、ユダが同胞たちに勝って、彼から主君が誕生したからである。しかし、長子の権利はジョセフのものでした:)

ユダは兄弟たちのリーダーでしたが、長子の権利は代わりにヨセフに与えられました。

1. 神は、生得の権利に関係なく、誰でも神の民を導くことができます。

2. リーダーシップの力は、相続によるものではなく、神から与えられるものです。

1. 1 コリント 15:10 しかし、私は神の恵みによって今の私になっています。私に与えられた神の恵みは無駄ではありませんでした。しかし、私は彼ら全員よりも豊かに働きました。しかし、それは私ではなく、私とともにあった神の恵みでした。

2. 箴言 16:9 人の心は自分の道を思いつくが、その歩みを導くのは主である。

1歴代誌5:3 イスラエルの長子ルベンの息子たちは、ハノク、パル、ヘツロン、カルミであると私は言います。

歴代誌上 5章3節のこの箇所には、イスラエルの長子ルベンの4人の息子、ハノク、パル、ヘツロン、カルミが列挙されています。

1. 血統の確立における神の忠実さ: 歴代誌上 5:3 の研究

2. 家族の祝福: 歴代誌上 5:3 からの考察

1. 創世記 49:3-4 - ルベン、あなたは私の長子であり、私の力、私の強さの最初のしるしであり、名誉においても権力においても優れています。水のように乱流しているので、あなたはもう優れたものではありません。なぜなら、あなたはあなたの父親のベッドや私のソファに上がって、それを汚したからです。

2. 申命記 33:6 - ルベンは生きて死なず、彼の民も少なくなりませんように。

1歴代誌5:4 ヨエルの息子たち。その子はシマヤ、その子はゴグ、その子はシムイ、

この箇所には、シェマヤ、ゴグ、シムイを含むヨエルの息子たちが描かれています。

1. 父親たちの遺産: ジョエルの息子たちから何を学べるか?

2. 先祖を敬う：ヨエルの息子たちを思い出す

1. 箴言 13:22、善人は自分の子らに相続財産を残すが、罪人の富は義人のために蓄えられる。

2. 申命記 4:9、ただ気を付けて、自分の魂を熱心に保ちなさい。目に見たものを忘れないように、また、それが一生を通じて心から離れないように。あなたの子供たちとあなたの子供たちの子供たちにそれらを知らせてください。

歴代誌上 5:5 その子ミカ、その子レアヤ、その子バアル、

この一節は、イスラエルの部族であるルベン人の系図について語ります。

1. 家族の遺産の重要性と、それが私たちの生活をどのように形作るか。

2. 私たちの祖先をたどることの価値と、私たちの生活に対する祖先の影響。

1. 詩篇 78:5-6 神はヤコブにおいて証しを確立し、イスラエルに律法を定め、それを私たちの先祖たちに命じて、彼らの子らに知らせるようにしたからです。これからの世代が彼らを、これから生まれる子供たちも知ることができるように。誰が立ち上がって子供たちに宣言すべきだろうか。

2. 申命記 6:1-9 さて、これがあなたの神、主が私に教えるように命じられた戒め、法令、判決である。それは、あなたが渡って所有しようとしている地でこれらを守るようにするためである。あなたの神、主を畏れなさい。あなたとあなたの息子、そして孫であるあなたに、私が命じる主のすべての掟と戒めを生涯を通じて守り、あなたの命が長くなるように。それゆえ、イスラエルよ、聞いてください、そしてそれを注意深く観察してください。そうすれば、あなたはうまくいき、あなたの先祖の神、主があなたに乳と蜜の流れる土地を約束されたように、あなたが大きく増えることができます。聞け、イスラエルよ、主なる私たちの神、主はただ一人である！あなたは心を尽くし、魂を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければならない。そして、私が今日あなたに命じるこれらの言葉は、あなたの心の中にあるでしょう。あなたは自分の子供たちにそれらを熱心に教え、家に座っているとき、道を歩くとき、横になるとき、そして立ち上がるときにそれらのことを話しなさい。あなたはそれらをしるしとして手に結び、それらをあなたの目の間に前立てとして置かなければならない。あなたはそれをあなたの家の門柱と門に書き記さなければならない。

歴代誌上 5:6 アッシリアの王ティルガスピルネセルが捕虜として連れ去った息子ベーラは、ルベン人の王子であった。

ルベンの息子ベーラは、アッシリアの王ティルガスピルネセルの捕虜となりました。

1. 捕らわれの時であっても、神は支配しておられます。

2. たとえ困難の真っただ中にあっても、私たちはキリストにある自分のアイデンティティを思い出さなければなりません。

1. イザヤ書 43:1-4 しかし、ヤコブよ、あなたを創造した主は今こう言われます、イスラエルよ、あなたを形づくった主は、恐れることはありません。私はあなたを贖ったので、あなたの名前であなたを呼んだのです。あなたは私のものです。あなたが水の中を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。川を通って、水があなたに溢れ出ることはありません。あなたが火の中を歩くとき、あなたは火傷をすることはありません。炎があなたに燃え上がることもありません。わたしはあなたの神、主、イスラエルの聖者、あなたの救い主だからです。わたしはあなたの身代金としてエジプトを、あなたのためにエチオピアとセバを与えました。

2. ローマ人への手紙 8:35-39 誰が私たちをキリストの愛から引き離すのでしょうか。艱難か苦悩か迫害か飢餓か裸か危険か剣か？書かれているとおり、「あなたのために、私たちは一日中殺されます。」私たちは屠殺される羊とみなされます。いいえ、これらすべてのことにおいて、私たちを愛してくださった神を通して、私たちは征服者以上の存在なのです。なぜなら、死も、生も、天使も、支配者も、権力も、今あるものも、これから来るものも、高さも、深さも、他のどんな生き物も、私たちを愛から引き離すことはできないと私は確信しているからです。それは私たちの主キリスト・イエスのうちにある神のものです。

1歴代誌5:7 また、彼の兄弟たちは、その世代の系図を数えたとき、その族長であったエイエルとゼカリヤであった。

ルベン部族の系図が記録されており、部族の最も著名な成員はエイエルとゼカリヤでした。

1. 私たちの人生に対する神の計画は、神の本である聖書に記録されています。

2. 聖書における家族と血統の重要性。

1. マタイ 1:1-17 - イエス・キリストの系図。

2. 創世記 5:1-32 - アダムとその子孫の系図。

1歴代誌5:8 また、ヨエルの子シェマの子アザズの子ベラもアロエルに住んでおり、ネボとバアルメオンにまで及んだ。

アザズの息子、シェマの息子、ヨエルの息子であるベラは、アロエルからネボ、バアルメオンまで住んでいました。

1. ベラの遺産: 私たちの先祖が私たちの生活をどのように形作ったか

2. アロエルからネボまで：神の保護と備えに関する研究

1. 詩篇 25:4-5 - 主よ、あなたの道を私に示してください、あなたの道を私に教えてください。あなたの真実において私を導き、教えてください。あなたは私の救い主である神だからです。

2. 箴言 16:9 - 人の心は自分の道を計画しますが、主は彼の歩みを確立します。

1歴代誌5:9 そして彼は東に向かって、ユーフラテス川から荒野に入るまで住んだ。ギレアデの地で牛が増えたためである。

ルベン族は家畜の数が増えたため、ユーフラテス川東のギレアデの地に定住しました。

1. 成長の祝福：困難な時に神の備えを再発見する

2. 増大の力～神の祝福で豊かさがあふれるとき～

1. 申命記 8:18、しかし、あなたはあなたの神、主を思い出しなさい。あなたに富を得る力を与えてくださるのは主だから、今日のように、主があなたの先祖たちに誓った契約を確立するためである。

2. 箴言 10:22、主の祝福は富をもたらし、主はそれによって悲しみを加えられません。

1歴代誌5:10 サウルの時代、彼らはハガリ人と戦争をしたが、ハガリ人は彼らの手によって滅ぼされ、ギレアデの東の地全域で天幕に住んでいた。

イスラエル人はハガリ人と戦争をして勝利し、ギレアデの東の地に定住することができました。

1. 神は私たちの味方であり、戦争の時には私たちに勝利を与えてくださいます。

2. 私たちは、その土地に定住して自分たちの土地と呼べる能力に恵まれています。

1. ヨシュア記 1:3-5 - モーセに言ったように、あなたの足の裏で踏むすべての場所を、わたしはあなたたちに与えた。

3. 詩篇 24:1 - 地とその満ち満ちたものは主のものである。世界と、そこに住む彼ら。

1歴代誌5:11 ガドの人々はバシャンの地からサルカに至るまで、彼らに対抗して住んだ。

ガドの子孫はサルカまでバシャンの地に住んでいました。

1: 神は私たちがどこにいても忠実であるよう呼びかけています。ガドの子らはその明らかな例でした。

2: ガドの人々は異国の地にいたにもかかわらず、自分たちの人生に対する神の呼びかけに忠実であり続けました。

1: 申命記 10:20 - あなたの神、主を畏れ、ただ主に仕え、主の名において誓いを立てなさい。

2: ヨシュア記 24:15 - 川の向こうの地域であなたたちの先祖が仕えていた神々か、それともあなたの住む土地のアモリ人の神々か、今日、誰に仕えるかを自分で選びなさい。しかし、私と私の家に関しては、主に仕えます。

歴代誌上 5:12 バシャンの族長ヨエル、次ぎシャパム、ヤナイ、シャファト。

この箇所は、イスラエルの王の時代のルベン族の指導者について説明しています。

1. リーダーシップの重要性: 歴代第一 5:12 を考察する

2. 神の忠実な指導者たち: 歴代誌第一 5:12 の考察

1. 箴言 11:14 - 助言者がいないところには、民は倒れる。しかし、助言者が多ければ安全である。

2. イザヤ書 9:6 - 私たちに子供が生まれ、私たちに息子が与えられます。そして政府は彼の肩にあります。そして彼の名前は素晴らしいと呼ばれるでしょう、相談者、力強い神、永遠の父、平和の王子。

1歴代誌5:13 彼らの先祖の家の兄弟は、ミカエル、メシュラム、シバ、ジョライ、ヤカン、ジア、ヘベルの七人であった。

この箇所には、父親の家の兄弟であるミカエル、メシュラム、シバ、ジョライ、ヤカン、ジア、ヘベルの7人について言及されています。

1. 団結の力: 家族の絆の強さを探る

2. 信仰の 7 つの柱: 数字の中に強さを見つける

1. エペソ 4:3-6 平和のきずなを通して御霊の一致を保つためにあらゆる努力をする。

2. 箴言 18:1 自分を孤立させる者は自分の欲望を追い求める。彼はあらゆる健全な判断に反して暴れる。

歴代誌上 5:14 これらは、フリの子アビハイル、ヤロアの子、ギレアデの子、ミカエルの子、エシシャイの子、ヤドの子、ブズの子である。

この一節には、アビハイルの子孫がリストされており、父親のフリから始まり、ブズまで家系をたどっています。

1. 自分の遺産を知ることの重要性

2. 私たちのストーリーの力

1. 詩篇 119:105 - あなたの御言葉は私の足の灯であり、私の道の光です。

2. 箴言 22:28 - 先祖が設置した古代の境界石を動かしてはなりません。

歴代誌上 5:15 アヒは彼らの先祖の家のかしらグニの子アブディエルの子である。

アブディエルとグニの息子であるアヒは家族のリーダーでした。

1. 家族のリーダーシップの重要性と、効果的なリーダーになる方法。

2. 私たちの先祖の足跡と、彼らが私たちに残した遺産をたどります。

1. エペソ 5:1-2 - ですから、愛する子供たちとして、神に倣う者となりなさい。そして、キリストが私たちを愛し、私たちのためにご自身を、神への香りの良い捧げ物、犠牲として捧げられたように、愛のうちに歩んでください。

2. 詩篇 78:4-7 - 私たちは彼らを子供たちから隠さず、主の輝かしい業とその力、そして主がなさった奇跡を次の世代に伝えます。神はヤコブにおいて証しを確立し、イスラエルにおいて律法を制定しました。そして、私たちの先祖たちに、その法律を彼らの子供たちに教えるように命じました。それは、次の世代が彼らを、まだ生まれていない子供たちを知り、立ち上がって彼らの子供たちに伝えることができるようにするためです。神に希望を置き、神の働きを忘れず、神の戒めを守りなさい。

1歴代誌5:16 彼らはバシャンのギレアデとその町々、およびシャロンの近郊のすべての国境に住んだ。

通路 ルベン、ガドの人々、およびマナセの部族の半数は、バシャンのギレアデとシャロンの郊外に定住しました。

1. 神の約束に頼る: 歴代第一 5:16 の研究

2. 神の約束の地に住む: 歴代誌上 5:16 の祝福を見てみる

1. 申命記 32:49-52 - イスラエル人に約束された土地の説明

2. 歴代誌第一 2:55 - ルベン、ガド、およびマナセの部族の半分の子孫についての記述

1歴代誌5:17 これらはすべて、ユダの王ヨタムの時代とイスラエルの王ヤラベアムの時代の系図によって計算されました。

ルベン、ガドの子孫、およびマナセ部族の半数の系図記録は、ユダの王ヨタムとイスラエルの王ヤラベアムの治世中に作成されました。

1. 私たちの人生に対する神の目的: 信仰を通してどのように目的を達成できるか

2. 私たち個人の使命: 神の王国で私たちのアイデンティティをどのように実践できるか

1. コロサイ 3:1-17 - 創造主の姿に倣い、知識において新たにされる新しい自分を身に着けてください。

2. ローマ 8:28-30 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてのことが益となるよう協力して働くことを知っています。

歴代誌上 5:18 ルベンの子らとガド人、およびマナセの部族の半数は勇敢な者で、バックラーと剣を持ち、弓で射ることができ、戦いに熟練していた者で、四万四千七人であった。百三点、それは戦争に出た。

この箇所は、ルベン、ガド、マナセの半分の部族から戦争に出た有能な戦士の数が44,760人であると述べています。

1. 神の強さは私たちの弱さの中でこそ発揮される - 2コリント12:9-10

2. 私たちの忠実さは行動に反映されます - ヤコブ 2:14-17

1. コリント人への第二の手紙 12:9-10 - しかし、彼は私に言った、「私の力は弱さの中で完全に発揮されるので、私の恵みはあなたには十分です。」ですから、キリストの力が私の上に宿るように、私はますます喜んで自分の弱さを誇りましょう。

2. ヤコブ 2:14-17 - 兄弟たち、信仰はあるが行ないをする人がいるとしたら、それが何の役に立つでしょうか。その信仰が彼を救うことができるでしょうか？兄弟や姉妹が着衣も貧弱で、毎日の食べ物にも欠けているとき、あなたがたのどちらかが、体に必要なものを与えずに、「安らかに行きなさい。体を温めて満たしてください。」と言ったら、それが何の役に立つでしょうか。同様に、信仰自体も、行いがなければ死んだものである。

1歴代誌5:19 そして彼らはハガリ人、エトゥル、ネフィシュ、ノダブと戦争をした。

イスラエル人はハガリ人、ジェトゥル、ネフィシュ、ノダブと戦いました。

1. 試練の時の神の忠実さ

2. 主の力によって逆境を克服する

1. 申命記 20:4 - あなたの神、主はあなたとともに行って、あなたの敵と戦い、あなたを救う方だからです。

2. ローマ 8:37-39 - いや、これらすべてのことにおいて、私たちを愛してくださった神によって、私たちは征服者以上の存在です。なぜなら、死も、生も、天使も、支配者も、権力も、今あるものも、これから来るものも、高さも、深さも、他のどんな生き物も、私たちを愛から引き離すことはできないと私は確信しているからです。それは私たちの主キリスト・イエスのうちにある神のものです。

1歴代誌5:20 彼らは彼らに対して助けられ、ハガリ人たちと彼らと一緒にいたすべての人々は彼らの手に渡された。彼らは戦いの中で神に叫び、神は彼らに懇願されたからである。彼らは彼を信頼しているからです。

イスラエルの民は神に叫び、神を信頼したため、ハガリ人との戦いで助けられ、勝利しました。

1. 神はご自分を信頼する者たちを決して見捨てられません。

2. 困ったときに神に叫べば、神の恵みが得られるでしょう。

1. 詩篇 20:7 ある者は戦車を信頼し、ある者は馬を信頼します。しかし、私たちは私たちの神、主の御名を覚えます。

2. イザヤ書 26:3-4 あなたは、あなたに心を留めている彼を完全な平安に保ってくださいます。なぜなら、彼はあなたを信頼しているからです。あなたがたは永遠に主に信頼しなさい。エホバは主にあって永遠の力だからである。

1歴代誌5:21 そこで彼らは牛を奪い去った。ラクダは五万頭、羊は二十五万頭、ロバは二千頭、人間は十万頭であった。

ルベン、ガドの人々、およびマナセの部族の半数は、ラクダ5万頭、羊25万頭、ロバ2,000頭、男性10万人を含む家畜を敵から盗みました。

1: 神の民は、他の人がそうでない場合でも、自分の資源を責任を持って使用し、誠実に行動することを常に忘れないようにしなければなりません。

2: たとえ私たちが神に信頼を置くなら、たとえ私たちが劣勢なときでも、神の力は私たちを守ってくださいます。

1: 詩篇 16:8 - 私は常に主を私の前に置きました。彼が私の右にいるので、私は動揺しません。

2: ローマ人への手紙 8:31 - それでは、これらのことについて何と言うでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？

1歴代誌5:22 戦いは神から出たものであったため、多くの者が倒れたからである。そして彼らは捕らえられるまで彼らの代わりに住んでいました。

歴代誌第一 5章22節のこの一節は、神のご意志だったため多くの人が戦いで殺され、生き残った人々はバビロニア人に連れ去られるまで家で暮らしたと説明しています。

1. 神の意志は勝つ: 神の計画を信頼する方法

2. 堅実さの価値: 神の道に忠実であり続けること

1. イザヤ書 46:10-11 - 「わたしは、初めから、古代から、これから起こることを、終わりを知らせます。わたしは言います、わたしの目的は必ず成り立ち、わたしは望むことをすべて行います。わたしは東から猛禽を呼び寄せ、遠い国から、私の目的を達成するために人を呼び寄せる、私が言ったこと、それが私がもたらすこと、私が計画したこと、それが私が行うこと。

2. 詩篇 46:1-2 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に常に存在する助けです。それゆえに、たとえ地が崩れ、山が海の中心に落ちても、私たちは恐れることはありません。」

1歴代誌5:23 マナセの半部族の子孫はその地に住み、バシャンからバアルヘルモン、セニル、そしてヘルモン山まで増えた。

マナセの半部族の子供たちがこの地に定住し、バシャンからバアルヘルモン、セニル、ヘルモン山までその数は増えていきました。

1. 増加の力 – 神はマナセの半部族に成長と豊かさをどのように祝福されたか。

2. 信仰と実り - 私たちの数を増やしてくださる神を信頼することの重要性。

1. 創世記 22:17 - 「わたしは必ずあなたを祝福し、天の星や海岸の砂のようにあなたの子孫を必ず増やします。」

2. 詩篇 115:14 - 「あなたとあなたの子供たちよ、主があなたにさらに多くを与えてくださいますように！」

1歴代誌5:24 そしてこれらは彼らの先祖の家の当主であり、エフェル、イシ、エリエル、アズリエル、エレミヤ、ホダビヤ、ヤフディエルであり、勇敢な勇敢な人たち、有名な人たち、そして国家の長たちであった。彼らの父親の家。

歴代誌上 5 章のこの節は、父親の家の長だった 8 人の有名で強力な勇気ある人物について語っています。

1. 神の忠実さを見る: 勇敢な偉人たちからの教訓

2. あなたの強さはどこから来るのですか?神の忠実さについての考察

1. コリント人への第二の手紙 12:9-10 - そして彼は私に言った、「私の恵みはあなたに十分です。私の強さは弱さの中で完全にされるからです。」したがって、キリストの力が私の上に宿るように、私はむしろ喜んで自分の弱さを誇りたいと思います。

2. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

1歴代誌5:25 彼らは先祖たちの神に背き、神が彼らの前で滅ぼしたその地の民の神々を追って売春婦となった。

イスラエルの民は神に背き、神が彼らの前に滅ぼした土地の神々に従いました。

1. 不従順の危険: イスラエル人から学ぶ

2. 偶像崇拝: 神から背を向けた結果

1. エレミヤ 17:9 - 心は何よりも欺瞞的で、ひどく邪悪です。誰がそれを知ることができますか。

2. ローマ人への手紙 3:23-24 - すべての人は罪を犯しており、神の栄光を受けられないからです。キリスト・イエスにある救いを通して、神の恵みによって無償で義とされるのです。

1歴代誌5:26 イスラエルの神はアッシリアの王プルの霊とアッシリアの王ティルガスピルネセルの霊を奮い立たせ、ルベン人、ガド人、マナセの半部族までをも連れ去った。そして彼らをハラ、ハボル、ハラ、そしてゴザン川に連れて行き、今日に至っています。

この一節は、神がどのようにしてアッシリアの王プルとティルガスピルネセルの霊を奮い立たせ、ルベン人、ガド人、マナセの半部族を4つの異なる場所に連れ去り、今日までそこに留まらせたかを説明しています。

1. 神の摂理 - 神の霊がどのようにして神の民に届くのか

2. 信仰を通じて恐怖を克服する - 神の霊の強さを見つける方法

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. イザヤ書 43:2 - 「あなたが水の中を通るとき、わたしはあなたとともにいる。そして川を通るとき、水はあなたを圧倒しない。あなたが火の中を歩くとき、あなたは焼かれることはなく、炎はあなたを焼き尽くすことはない」 。」

歴代誌第一 6章は、イスラエルで祭司の務めと礼拝を担うレビ人の系図に焦点を当てています。

第 1 段落: この章は、レヴィ・ゲルション、コハト、メラリの息子のリストから始まり、彼らの子孫について詳しく説明します。それは、イスラエルの宗教制度における祭司およびレビ人としての彼らの役割を強調しています（歴代誌上 6:1-15）。

第 2 段落: 次に、物語はレビの家系の最初の大祭司アロンの系譜をたどります。そこには彼の息子であるナダブ、アビフ、エレアザル、イタマルについて言及されており、数世代にわたって彼らの系図がたどられています（歴代上 6:16-19）。

第 3 段落: 焦点は、イスラエルの崇拝システム内でレビ人の各支部に割り当てられた責任に移ります。そこには、歌うこと、楽器を演奏すること、神聖な物品を守ることなど、幕屋の奉仕に関連した具体的な義務が記されています(歴代上6:31-48)。

第 4 段落: この物語は、イスラエルの歴史の特定の時期に重要な役割を果たしたレビ族の氏族の特定の人物に焦点を当てています。これには、著名な預言者で裁判官であるサムエルや、ダビデによって任命された熟練した音楽家であるヘマンのような人物が含まれます（歴代誌上 6:33-47）。

第 5 段落:この章は、神がアロンとその子孫を聖所で神に仕える祭司として選ばれたことを強調して終わります。これは彼らとの間に結ばれた永遠の契約であったことが繰り返し述べられています(Ⅰ歴代誌6:49)。

要約すると、歴代誌第一の第 6 章には、レビからアロンまでの系図の記録が描かれています。祭司や召使いとしてのレビ人の役割を強調します。サムエルのような重要人物について言及しながら、世代を超えて血統をたどります。要約すると、この章は祭司の家系を理解するための歴史的基礎を提供し、礼拝における彼らの責任を強調し、神がアロンの子孫を祭司職に選んだことを強調しています。

1歴代誌6:1 レビの子ら。ゲルション、コハト、メラリ。

この箇所にはレビの息子、ゲルション、コハト、メラリが列挙されています。

1. レヴィの忠実な血統: 偉大な部族の遺産を調べる

2. 子孫の祝福: 私たちの先祖が今日の私たちの生活にどのような影響を与えているか

1. マタイ 1:1-17 - アブラハムの子ダビデの子イエス・キリストの系図。

2. 創世記 49:5-7 - シメオンとレビは兄弟です。暴力の武器は彼らの剣です。

1歴代誌6:2 コハトの子らも。アムラム、イザル、ヘブロン、そしてウジエル。

この一節は、コハト族の 4 人の息子、アムラム、イザル、ヘブロン、ウジエルについて説明しています。

1. 世代を超えた祝福の力: コハス族の遺産を探る

2. 団結の強さ：コハトの息子たちから学ぶ

1. 詩篇 78:5-7 - なぜなら、神はヤコブにおいて証しを確立し、イスラエルに律法を制定したからです。それは、次の世代がまだ生まれていない子供たちを知り、立ち上がって、神に希望を置き、神の御業を忘れず、神の戒めを守るように子供たちに伝えてください。

2. 箴言 13:22 - 善人は自分の子らに相続財産を残すが、罪人の富は義人のために蓄えられる。

1歴代誌6:3 アムラムの子孫たち。アロン、モーセ、ミリアム。アロンの息子たちも。ナダブ、アビフ、エレアザル、イタマル。

この箇所にはアムラム、アロン、モーセ、ミリアムの子供たちと、その息子であるナダブ、アビフ、エレアザル、イタマルについて言及されています。

1. 家族の力 - 聖書の中で家族関係の重要性を探ります。

2. アロン神権 - 聖書の歴史におけるアロン神権の役割を考察します。

1. 出エジプト記 6:20 - そしてアムラムは父の妹ヨケベドを妻に迎えました。そして彼女は彼にアロンとモーセを産んだ。アムラムの生涯は百三十七年であった。

2. 民数記 26:59 - アムラムの妻の名前はヨケベド、レビの娘で、彼女の母がエジプトでレビと産んだもので、彼女はアムラムとアロン、モーセ、およびその妹ミリアムとの間に産んだ。

歴代誌上 6:4 エレアザルはピネハスを生み、ピネハスはアビシュアを生み、

この一節はエレアザルからアビシュアまでの系図を説明しています。

1. 神の目的は神の子供たちの世代に明らかです。

2. この世での私たちの忠実さは、次の世代に影響を与えます。

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. 詩篇 78:5-7 - 彼はヤコブのために法令を制定し、イスラエルに法律を制定しました。彼は私たちの先祖に、その法律を子供たちに教えるように命じました。そうすれば、次の世代が、まだ生まれていない子供たちも含めて、彼らのことを知ることができるようになります。順番は子供たちに言うでしょう。そうすれば彼らは神に信頼を置き、神の行いを忘れず、神の命令を守るでしょう。

1歴代誌6:5 アビシュアはブキを生み、ブキはウジを生んだ。

この一節には、アビシュア、ブッキ、ウッツィの系図が記録されています。

1. 私たちの遺産: 家族歴史の重要性を理解する

2. つながりを保つ: 私たちの先祖が今日の私たちの生活にどのような影響を与えているか

1. 詩篇 78:3-5 これは私たちが聞いて知っていることであり、私たちの先祖が私たちに語ったものです。私たちは彼らを子供たちから隠したりせず、主の賛美と主の力、そして主がなさった素晴らしい御業を次の世代に示します。なぜなら、神はヤコブにおいて証しを確立し、イスラエルに律法を定め、それを私たちの先祖たちに命じて、彼らの子供たちにそれを知らせるようにしたからです。

2. 申命記 6:20-21 そして、あなたの息子が、やがてあなたに尋ねて、「私たちの神、主があなたに命じられた証し、法令、判決にはどういう意味があるのですか」と尋ねるとき。それからあなたは息子にこう言うべきだ、「私たちはエジプトでファラオの奴隷でした。私たちはエジプトでファラオの奴隷でした。」そして主は力強い御手で私たちをエジプトから導き出されました。

1歴代誌6:6 ウジにはゼラヒヤが生まれ、ゼラヒアにはメライオトが生まれた。

ウジはゼラヒアの父であり、ゼラヒアはメライオスの父でした。

1. 遺産と父性の重要性

2. 私たちを世代から世代へと導いてくださる神の忠実さ

1. 詩篇 103:17-18 - しかし、永遠から永遠に至るまで、主の愛は主を恐れる人々とともにあり、主の義はその子らの子らとともに、主の契約を守り、主の戒めに従うことを忘れない人々とともにある。

2. 申命記 4:9 - 生きている限り、目に見たものを忘れたり、心から忘れたりしないように、ただ気をつけて、自分自身を注意深く観察してください。あなたの子供たちにも、彼らの後の子供たちにもそれらを教えてください。

歴代誌上 6:7 メライオトにはアマリアが生まれ、アマリアにはアヒトブが生まれ、

メライオスの系譜はアマリアからアヒトブまで遡ります。

1. 私たちの人生に対する神の計画は、メライオスの系譜に見られます。

2. 私たちの家族は神の神聖な計画の一部です。

1. ローマ人への手紙 8:28、「そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神がすべてのことにおいて益となるように働いてくださることを知っています。」

2. 詩篇 139:13-16、「あなたは私の最も奥深い存在を創造し、母の胎内で私を編み合わせてくださいました。私は恐ろしいほど素晴らしく造られているので、私はあなたをほめます。あなたの作品は素晴らしいです、私はそれをよく知っています。私が秘密の場所で作られたとき、私が地の底で編み込まれていたとき、その骨格はあなたから隠されていませんでした。あなたの目は私の形のない体を見ました、私のために定められたすべての日々は、そのいずれかが来る前にあなたの本に書かれていましたすることが。"

1歴代誌6:8 アヒトブにはザドクが生まれ、ザドクにはアヒマアズが生まれた。

アヒトブはザドクの父であり、ザドクはアヒマアズの父でした。

1. 世代を超えた忠実さの力

2. 父たちの足跡をたどる

1. 箴言 20:7 - 誠実に歩む義人は祝福される、その子らは彼の後に続く！

2. 詩篇 103:17 - しかし、永遠から永遠に、主の愛は主を畏れる者たちとともにあり、主の義はその子らの子らとともにある。

1歴代誌6:9 アヒマアズはアザリヤを生み、アザリヤはヨハナンを生んだ。

アヒマアズにはアザリヤという名前の息子がおり、アザリヤにはヨハナンという名前の息子がいました。

1. 世代から世代への遺産

2. 親の祝福の力

1. 申命記 6:6-7 そして、今日私があなたに命じるこれらの言葉は、あなたの心に残るでしょう。あなたは自分の子供たちにそれらを熱心に教え、家に座っているとき、道を歩くとき、横になるとき、そして起きるときにそれらのことを話さなければなりません。

2. 詩篇 127:3-5 見よ、子供たちは主からの財産であり、子宮の実は報酬である。戦士の手にある矢のようなものは、若い頃の子供たちです。矢筒をこれで満たす人は幸いです!彼は門の中で敵と話すとき、恥をかかされることがない。

1歴代誌6:10 そしてヨハナンはアザリヤを生んだ（ソロモンがエルサレムに建てた神殿で祭司の職を執行したのは彼である）

ヨハナンはアザリヤの父であり、ソロモンがエルサレムに建てた神殿を管理する祭司でした。

1. 先祖たちの遺産の力

2. 神殿における忠実で勤勉な祭司の必要性

1. イザヤ書 66:1-2 - 主はこう言われる、「天はわたしの王座、地はわたしの足台である。あなたがたが建てる家はどこにあるのか。」そして私の休息の場所はどこですか？ 「それらのものはすべてわたしが手作りしたものであり、それらのものはすべてすでにあったものである、と主は言われる。しかし、わたしはこの人に目を向けよう。貧しく悔いる精神を持ち、わたしの言葉に震える者にもわたしは目を向ける。」

2. 歴代誌第二 7:14 - わたしの名で呼ばれるわたしの民が、へりくだって祈り、わたしの顔を求め、邪悪な道から立ち返るなら。そうすれば、わたしは天から声を聞き、彼らの罪を赦し、彼らの土地を癒すだろう。

1歴代誌6:11 アザリヤはアマリアを生み、アマリアはアヒトブを生んだ。

アザリヤはアヒトブの父アマリアの父でした。

1. 信仰を世代を超えて受け継いでいく大切さ

2. スピリチュアルなリーダーになるとはどういう意味か

1. 創世記 17:7 - そして、わたしは、わたしとあなたと、あなたの後の子孫との間に、永遠の契約を結ぶ契約を結びます。

2. 箴言 22:6 - 子供をその進むべき道に訓練しなさい。そうすれば彼は年老いても、その道から離れることはありません

1歴代誌6:12 アヒトブにはザドクが生まれ、ザドクにはシャルムが生まれた。

アヒトブはザドクの父親であり、ザドクはシャルムの父親でした。

1) 信仰の遺産: ザドクの系譜を振り返る

2) 忠実な召使の家族

1) ヘブル人への手紙 11:2-3 なぜなら、昔の人々はそれによって称賛を受けたからです。信仰によって、私たちは宇宙が神の言葉によって創造されたので、目に見えるものは目に見えるものから作られたのではないことを理解します。

2) 詩篇 78:2-4 私はたとえ話で口を開きます。私は昔からの暗い言葉、私たちが聞いて知っていること、私たちの父親が私たちに言ったことを口にします。私たちは彼らを子供たちから隠すことはせず、主の輝かしい業とその力、そして主が成し遂げた奇跡を次の世代に伝えます。

1歴代誌6:13 シャルムにはヒルキヤが生まれ、ヒルキヤにはアザリヤが生まれた。

この箇所は、シャルムとその子孫であるヒルキヤとアザリヤの系図を説明しています。

1. 自分の家族歴を知ることの重要性

2. 聖書の系譜を理解する

1. ルカ 3:23-38 - イエスの系図

2. マタイ 1:2-16 - アブラハムからヨセフまでのイエスの系図

1歴代誌6:14 アザリヤはセラヤを生み、セラヤはエホザダクを生んだ。

この箇所では、アザリヤがエホザダクの父であるセラヤの父であると述べられています。

1. 世代を超えた忠実さの力: 神がどのように一人の忠実な人を用いて他の人に影響を与えるか

2. 敬虔な先祖の足跡をたどることを学ぶ

1. ローマ 5:19 - 一人の男の不従順によって多くの人が罪人とされたのと同じように、一人の男の従順によって多くの人が義とされるからです。

2. ペテロ第一 2:21 - あなたがこのために召されたのは、キリストもあなたのために苦しみ、あなたがその足跡に従うように模範を残されたからです。

1歴代誌6:15 主がネブカドネザルの手によってユダとエルサレムを奪われたとき、エホザダクは捕虜となった。

主がバビロニア王ネブカドネザルの手によってユダとエルサレムを流刑にされたとき、エホザダクは捕虜にされました。

1. 神の主権: 亡命中の神の意志を理解する

2. 困難な時代に直面する: 亡命中のエホザダクの忠実さから学ぶ

1. エレミヤ 29:10-14 流刑の民に対する神の計画

2. ヘブライ人への手紙 11:36-38 困難な時代における忍耐強い信仰

1歴代誌6:16 レビの子ら。ゲルショム、コハト、メラリ。

この箇所にはレビの三人の息子、ゲルショム、コハト、メラリが列挙されています。

1. レビの息子たちの忠実さ - レビの息子たちがどのように神への信仰と献身を模範として示したか。

2. 世代間の忠実さの重要性 - 信仰と伝統を世代から世代へと受け継ぐことの重要性を探ります。

1. 出エジプト記 6:16-20 - レビとその 3 人の息子の系図。

2. 詩篇 78:1-7 - 主の御業について次の世代に教えることの重要性。

1歴代誌6:17 ゲルショムの息子たちの名前は次のとおりである。リブニとシメイ。

この箇所には、ゲルショムの二人の息子、リブニとシメイの名前が列挙されています。

1. レガシーの重要性と名声の継承

2. 今この瞬間を捉えて有意義な人生を送る方法

1. 箴言 22:1 - 良い名は大きな富よりも望ましい。尊敬されることは銀や金よりも優れています。

2. 伝道の書 7:1 - 良い名前は貴重な香油よりも優れており、死の日は生まれた日よりも優れています。

1歴代誌6:18 コハテの子らはアムラム、イツハル、ヘブロン、ウジエルである。

この箇所ではコハトの息子たちについて論じており、アムラム、イザル、ヘブロン、ウジエルの名前が挙げられています。

1. 私たちの先祖を知ることの重要性

2. 家族の価値

1. 申命記 32:7-8 - 「昔のことを思い出しなさい。何世代にもわたる年月を考えなさい。あなたの父に尋ねなさい。そうすれば彼はあなたに教えてくれるでしょう。あなたの長老たちに尋ねなさい。そうすれば彼らはあなたに教えてくれるでしょう。いと高き方が諸国民に分かれられたとき」彼らの相続財産として、神はアダムの息子たちを分けたとき、イスラエルの子孫の数に応じて民の境界を定めた。」

2. ローマ人への手紙 12:10 - 「兄弟愛をもって互いに親切に愛し合い、敬意を持って互いに愛し合いなさい。」

歴代誌上 6:19 メラリの子ら。マーリとムシ。そしてこれらは、彼らの先祖によるとレビ人の家族です。

この箇所は、メラリの二人の息子、マーリとムシ、およびレビ人の家族について説明しています。

1. 先祖と伝統を尊重することの大切さ。

2. 家族の団結の力。

1. 出エジプト記 6:16-20

2. 詩篇 133:1-3

歴代誌上 6:20 ゲルショムについて。その子はリブニ、その子はヤハト、その子はジンマ、

この一節には、ゲルショムがリブニ、ヤハト、ジンマの父であったことが述べられています。

1: 何世代にもわたる神の計画。

2: 家族関係における忠実さ。

1: 詩篇 145:4 - ある世代はあなたの働きを他の世代に称賛し、あなたの偉大な行為を宣言するでしょう。

2: エペソ 6:4 - 父親の皆さん、子供たちを怒らせず、主の懲らしめと教えに従って育ててください。

歴代誌上 6:21 その子はヨア、その子はイド、その子はゼラ、その子はヤテライ。

この箇所はゼラから始まりヤテライで終わる 4 世代の子孫について書かれています。

1. 神は何世代にもわたる信者に対する約束を忠実に守ってくださいます。

2. 神への私たちの信仰と信頼は、将来の世代に受け継がれます。

1. ヨシュア 24:15 - しかし、私と私の家に関しては、私たちは主に仕えます。

2. 詩篇 145:4 - ある世代はあなたの働きを他の世代に称賛し、あなたの偉大な行為を宣言するでしょう。

歴代誌上 6:22 コハトの子ら。その子はアミナダブ、その子はコラ、その子はアシル、

この箇所では、アミナダブ、コラ、アッシルを含むコハトの息子たちについて言及しています。

1. 家族と祖先の重要性

2. 年長者を尊重することの価値

1. 出エジプト記 6:18-20 (コハトの家族について言及)

2. コロサイ 3:12-14 (年長者への敬意について言及)

歴代誌上 6:23 その子はエルカナ、その子はエビアサフ、その子はアシル、

この箇所には、エルカナがアッシルの子エビアサフの子であると記されています。

1. 神の忠実さは家族の中に見られます

2. 世代を超えて受け継がれる信仰の遺産

1. 詩篇 103:17 - しかし、永遠から永遠に、主の愛は主を畏れる者たちとともにあり、主の義はその子らの子らとともにある。

2. マラキ書 4:6 - そして、神は親の心を子に、子の心を親に向けさせ、わたしが来てその地を呪いで打つことのないようにします。

1歴代誌6:24 その子はタハト、その子はウリエル、その子はウジヤ、その子はシャウルである。

この箇所には、タハトから始まりシャウルで終わる 4 世代の子孫について言及されています。

1. 子孫を残す力: 私たちの選択が未来に与える影響

2. 家族遺産の重要性

1. 詩篇 127:3 - 見よ、子供たちは主からの相続物であり、子宮の実は報酬です。

2. マタイ 1:1-17 - アブラハムの子、ダビデの子、イエス・キリストの系図の本。

1歴代誌6:25 エルカナの息子たち。アマサイ、アヒモス。

エルカナにはアマサイとアヒモトという二人の息子がいました。

1. 家族の価値: エルカナとその息子たちの研究

2. 信仰の遺産：祝福を次の世代に引き継ぐ

1. 創世記 2:24 - それゆえ、人は父と母を離れ、妻に固く結ばれ、二人は一体となる。

2. 出エジプト記 20:12 - あなたの父と母を敬え。あなたの神、主があなたに与えられる土地であなたの日々が長く続くように。

1歴代誌6:26 エルカナについては、エルカナの息子たち。その子ゾファイとその子ナハト、

この箇所では、エルカナとその二人の息子、ゾパイとナハトについて言及されています。

1. 家族の大切さと私たちが残した遺産。

2. 神の民の生活における神の主権。

1. ヨシュア記 24:15、しかし、私と私の家に関しては、私たちは主に仕えます。

2. 詩篇 127:3、見よ、子供たちは主からの財産であり、子宮の実は報酬である。

1歴代誌6:27 その子エリアブ、その子エロハム、その子エルカナ。

この箇所には、旧約聖書に登場するエルカナからの三世代の子孫が列挙されています。

1. 神の忠実さは、何世代にもわたる神の祝福に表れます。

2. 私たちに対する神の愛は、神が祝福する世代を通して表現されます。

1. 詩篇 145:4-5 - 「世代はあなたの業を他の世代に称賛し、あなたの偉大な行為を宣言するでしょう。あなたの威厳の輝かしい輝きと、あなたの驚くべき業について、私は黙想します。」

2. 出エジプト記 20:6 - しかし、私を愛し、私の戒めを守る何千人もの人々に確固たる愛を示しています。

1歴代誌6:28 サムエルの息子たち。長子ヴァシュニとアビヤ。

サムエルにはワシュニとアビヤという二人の息子がいました。

1. 家族の重要性: サミュエルと彼の 2 人の息子の例を使って、強い家族の絆の大切さを説明します。

2. 父親であることの祝福: サミュエルと彼の 2 人の息子のレンズを通して、親であることの喜びを探ります。

1. 箴言 22:6: 子供をその進むべき道に訓練しなさい。そうすれば彼は年老いても、その道から離れることはありません。

2. エペソ 6:4: 父親の皆さん、子供たちを怒らせず、主の懲らしめと教えに従って育ててください。

歴代誌上 6:29 メラリの子ら。マーリ、その子リブニ、その子シメイ、その子ウザ、

シメアの息子

この一節にはメラリの息子たちとその名前が記されています。

1: 神は私たち全員に対して、家族の構成などについての計画を持っています。

2: 神は私たちの生活の細部に至るまで気にかけてくださいます。

1: エペソ 2:10 - 私たちは神の作品であり、良い行いのためにキリスト・イエスにあって造られ、神は私たちがその良い行いの中を歩むようにあらかじめ用意してくださったのです。

2: 箴言 16:9 - 人の心は自分の道を計画しますが、主は彼の歩みを確立します。

歴代誌上 6:30 その子はシメア、その子はハギア、その子はアサヤ。

この箇所には、人の子としてシメア、ハギア、アサヤが挙げられています。

1. 父親と母親に敬意を示す

2. 約束を語り継ぐ神の忠実さ

1. マラキ書 4:5-6

2. 出エジプト記 20:12

1歴代誌6:31 箱舟が休んだ後、ダビデが主の宮で歌の奉仕を命じたのはこれらの人々である。

契約の箱が主の家に保管された後、ダビデは音楽礼拝を担当する音楽家を任命しました。

1. 礼拝における音楽の力

2. 教会の指導者の任命

1. 詩篇 150:3-5 - ラッパの音で彼を賛美しなさい。リュートとハープで彼を讃美しましょう！タンバリンとダンスで彼を讃えましょう。弦とパイプで彼を讃えましょう！シンバルを鳴らして彼を讃美しましょう。シンバルを打ち鳴らして彼を讃えましょう！

2. エペソ人への手紙 4:11-13 - そして、イエスは使徒、預言者、伝道者、羊飼い、教師たちに、聖徒たちに奉仕の働き、キリストの体を築き上げるための備えを与えました。信仰と神の御子についての知識の一致、成人としての成熟、キリストの満ち足りた身長の尺度への一致。

1歴代誌6:32 そして彼らは、ソロモンがエルサレムに主の宮を建てるまで、会衆の幕屋の住居の前で歌いながら奉仕し、それから命令に従って職務に就いて待機した。

レビ人はソロモンがエルサレムに主の家を建てるまで会衆の幕屋の前で歌いながら奉仕し、その後彼らの命令に従いました。

1. 主の家を建てる - 主のために家を建てることの重要性と、その中でのレビ人の役割。

2. 主を待ち望む - 忍耐を学び、主のタイミングを待ちます。

1. 詩篇 127:1 - 主が家を建てない限り、家を建てる者の労働は無駄になります。

2. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のような翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。彼らは歩いて気を失うことはない。

1歴代誌6:33 そして、子供たちとともに待っていたのはこれらの人たちである。コハテ人の子らのうちでは、歌手ヘマン、ヨエルの子、シェムエルの子、

ヨエルとシェムエルの息子ヘマンは、コハテ人の部族出身の歌手でした。

1. 神の恵みは、世代を超えて指導者を選ぶことに見られます。

2. 神の油注ぎと目的は、年齢や社会階級に限定されません。

1. コリント人への第一の手紙 1:26-29 - 神は、知恵ある者に恥をかかせるために、世で卑しいと考えられている人々を選びます。

2. ローマ 8:28 - 神を愛し、神の目的に従って召された人々にとっては、万事が益となるように協働します。

歴代誌上 6:34 エルカナの子、エロハムの子、エリエルの子、トアの子、

エルカナの系図は、父エロハム、祖父エリエル、曽祖父トアを通してたどられます。

1. 私たちは先祖とどのようにつながるのか: エルカナの系譜を探る

2. 私たちのルーツを知る：私たちの系図にある神の知恵

1. 創世記 5:1 - 「これはアダムの代々の書である。神が人を創造したその日に、神に似せて人を造られた。」

2. 申命記 32:7 - 「昔のことを思い出し、何世代にもわたる年月を考えなさい。あなたの父に尋ねなさい。そうすれば父はあなたに教えてくれるでしょう。あなたの長老たちに尋ねなさい。そうすれば彼らはあなたに教えてくれるでしょう。」

歴代誌上 6:35 ズフの子、エルカナの子、マハトの子、アマサイの子、

ズフからアマサイまでのエルカナの先祖の系図リスト。

1. 私たちのルーツを知ることの重要性

2. 世代から世代へ: 神の忠実さ

1. 詩篇 105:8 - 彼は自分の契約、自分が命じた言葉を千世代にわたって永遠に覚えています。

2. マタイ 1:1-17 - アブラハムの子ダビデの子イエス・キリストの系図。

1歴代誌6:36 エルカナの子、ヨエルの子、アザリヤの子、ゼパニヤの子、

この箇所には、ヨエルの子、アザリヤの子、ゼパニヤの子であるエルカナの系図が記録されています。

1. 神の血統による救いの計画

2. 祖先の重要性を理解する

1. エズラ記 7:1-5

2. ローマ人への手紙 1:1-7

歴代誌上 6:37 タハトの子、アシルの子、エビアサフの子、コラの子、

歴代誌第一 6章37節のこの箇所は、コラの系譜について言及しています。

1. 「遺産の力: 私たちの先祖が私たちの生活をどのように形作ってきたか」

2.「途切れることのない連鎖：信仰の継承を考察する」

1. 創世記 15:1-6 (アブラムとの神の契約)

2. ローマ人への手紙 11:14-16 (信仰の根源)

歴代誌上 6:38 イツハルの子、コハテの子、イスラエルの子レビの子。

この箇所はイスラエルの子レビの家系について書かれています。

1. 私たちの精神的遺産を発見する: 先祖たちの祝福を明らかにする

2. 家族の祝福: 私たちの先祖はどのようにして私たちを神と結びつけているのか

1. マタイ 1:1-17 - イエス・キリストの系図

2. ローマ人への手紙 11:28-29 - 神はイスラエルを神の選民として選びました

1歴代誌6:39 また、彼の右に立った兄弟アサフ、すなわちシメアの子ベラキヤの子アサフも、

この箇所は、兄弟の右に立ったレビ人アサフについて書かれています。

1. 兄弟愛の力: 兄弟が団結して立ち上がるには

2. アサフの例: 従順と忠実さに関する研究

1. 箴言 18:24: 「多くの友を持つ者は滅びるかもしれない。しかし、兄弟よりも寄り添う友がいる。」

2. ローマ人への手紙 12:10: 「愛をもって互いに献身しなさい。自分よりもお互いを敬いなさい。」

歴代誌上 6:40 ミカエルの子、バアセヤの子、マルキヤの子、

この一節はマイケルの家系図を説明しています。

1. 神は私たちの血統を気にかけていて、私たち一人一人のために計画を持っています。

2. 私たちの家族の歴史は、神のより大きな物語の一部です。

1. 創世記 12:1-3 - 主はアブラムに言われた、「あなたの国、あなたの民、そしてあなたの父の家を出て、わたしがあなたに示す土地へ行きなさい。」

2. 詩篇 139:13-16 - あなたは私の最も奥深い存在を創造されました。あなたは母の胎内で私を結び合わせてくれました。私は恐ろしいほどに素晴らしく造られているので、あなたを讃美します。

歴代誌上 6:41 アダヤの子ゼラの子エスニの子、

この一節はアダヤの系図を概説しています。

1. 代々続く神の忠実さ

2. 私たちの先祖の影響

1. 詩篇 103:17 - しかし、とこしえからとこしえまで、主の愛は主を畏れる者たちとともにあり、主の義はその子らの子らとともにある。

2. ヨシュア記 24:15 - しかし、主に仕えることがあなたにとって望ましくないと思うなら、今日、誰に仕えるかを自分で決めなさい。あなたの先祖がユーフラテス川の向こうで仕えていた神々か、それともあなたがいる土地のアモリ人の神々か。生活。しかし、私と私の家族に関しては、主に仕えます。

歴代誌上 6:42 エタンの子、ジンマの子、シムイの子、

この箇所には、エタンがシムイの子であるジンマの息子であると述べられています。

1. 私たちの生活における遺産の重要性

2. 代々続く神の忠実さ

1. 歴代第一 6:42

2. 詩篇 145:4 - ある世代はあなたの働きを他の世代に称賛し、あなたの偉大な行為を宣言するでしょう。

歴代誌上 6:43 ヤハトの子、ゲルショムの子、レビの子。

歴代第一 6章43節のこの一節は、レビからヤハトに至る先祖の系統を説明しています。

1. 私たちの遺産を知ることの重要性

2. リヴァイの血統の力

1. 出エジプト記 32:26 - 「そのときモーセは陣営の門に立って言った、『だれが主の側にいるのか。わたしのところに来させなさい。それでレビの子らは皆、彼のところに集まった。』

2. ヨシュア記 21:1-2 - 「それから、レビ人の先祖たちの長たちの近くに来て、祭司エレアザル、ヌンの子ヨシュア、そしてイスラエルの子らの部族の先祖たちの長たちのところに来た。彼らはカナンの地のシロで彼らに言った、「主はモーセの手によって、私たちに住むための都市と、その郊外を家畜のために与えるように命じられた。」

1歴代誌6:44 そして彼らの兄弟であるメラリの子らは左手に立った。キシの子エタン、アブディの子、マルクの子、

レビ人のメラリ氏族は祭壇の左側に立つよう命じられ、マルクの子アブディの子キシの子エタンが率いていた。

1. 神の王国における私たちの召命を認識し、それを果たすことの重要性。

2. 困難な状況にもかかわらず、忠実に主に仕える。

1. エペソ 2:10 - 私たちは神の作品であり、良い行いのためにキリスト・イエスにあって造られ、神は私たちがその良い行いの中を歩むようにあらかじめ用意してくださったのです。

2. 1 コリント 15:58 - したがって、愛する兄弟たちよ、堅く、動かず、常に主の働きに満ちて、主にあっては自分の労苦が無駄ではないことを知ってください。

歴代誌上 6:45 ハシャブヤの子、アマジヤの子、ヒルキヤの子、

この聖書の一節はヒルキヤの家系について語っています。

1.「神の忠実な血統：神の物語における私たちの位置の発見」

2.「信仰の遺産：家系の継承」

1. マタイ 1:1-17 - イエスの系図

2. ヘブライ 11:8-16 - アブラハムとサラの信仰。

歴代誌上 6:46 アムジの子、バニの子、シャメルの子、

この箇所はレビ人の一人の家系図について書かれています。

1. 私たちは皆、豊かな伝統を持っており、家族の歴史に感謝する必要があります。

2. 神は私たちの人生のあらゆる細部、さらには私たちの先祖や血統にまで気を配っています。

1. マタイ 1:2-6 - イエス・キリストの系図

2. ローマ 11:28-29 - 神はご自身の選ばれた民に対する予見と憐れみを備えています。

歴代誌上 6:47 マフリの子、ムシの子、メラリの子、レビの子。

レヴィの息子はマーリ、ムシの息子、メラリの息子です。

1. 私たちの祖先の力: レヴィの遺産を調べる

2. 神の揺るぎない忠実さ: メラリの足跡をたどる

1. 出エジプト記 6:16-20。背景: レビの子孫を祭司の家系にするという神の約束

2. 民数記 3:12-16。文脈: メラリ人を幕屋の奉仕に任命するというモーセへの神の命令

1歴代誌6:48 彼らの兄弟であるレビ人も、神の宮の幕屋でのあらゆる奉仕に任命された。

レビ人は神の家の幕屋に仕えるよう任命されました。

1. 奉仕の力: 神のために行動することで、私たちはどのように神に近づくことができるのか

2. 奉仕への呼びかけ: レビ人の忠実な献身の模範

1. ピリピ 2:7-8 - しかし、自分自身を何者にもせず、召使の姿をとり、人間と同じように生まれました。そして、人間の姿で発見された彼は、死に至るまで、さらには十字架の死に至るまで従順になり、謙虚になりました。

2. ヘブライ 12:28 - ですから、揺るがされることのない王国を受け入れたことに感謝し、敬意と畏敬の念を持って神に受け入れられる礼拝をささげましょう。

1歴代誌6:49 しかし、アロンとその子らは、全焼のいけにえの祭壇と香の祭壇にささげ、人々の言うとおり、至聖所のすべての仕事と、イスラエルのために贖いをするよう任命された。神のしもべモーセが命じたことです。

アロンとその息子たちは、モーセの命令に従って祭壇に全焼のいけにえと香を捧げ、イスラエルのために贖いをするよう任命されました。

1. 神の命令に忠実に従うことを学ぶ

2. 償いの力

1. イザヤ書 53:11 - 彼は自分の魂の苦しみを見て、満足するでしょう。彼の知識によって、私の義なる僕は多くの人を義とするでしょう。彼は彼らの咎を負うからである。

2. ヘブライ人への手紙 9:22 - そして、ほとんどすべてのものは律法によって血で清められています。そして血を流さなければ寛解はありません。

1歴代誌6:50 これらはアロンの子らである。その子エレアザル、その子ピネハス、その子アビシュア、

この箇所はアロンの 4 人の息子とその出生順序を説明しています。

1. 先祖を敬い、その模範から学ぶことの重要性。

2. 家族関係の美しさとそれを祝うことの重要性。

1. ヨシュア 24:15 - しかし、私と私の家族に関しては、私たちは主に仕えます。

2. ローマ 12:10 - 愛をもって互いに献身的に尽くしなさい。自分よりもお互いを尊重しましょう。

歴代誌上 6:51 その子はブキ、その子はウジ、その子はゼラヒア、

この一節はブキからゼラヒアまでの系図を概説しています。

1. 私たちのアイデンティティは祖先によってどのように定義されるか。

2. 家族の遺産に投資することの重要性。

1. 申命記 4:9 - 目で見たものを一生忘れないように、また、それがあなたの心から離れないように、ただ気をつけて、熱心に自分の魂を守りなさい。あなたの子供たちとあなたの子供たちの子供たちにそれらを知らせてください -

2. 詩篇 103:17-18 - しかし、永遠から永遠に至るまで、主の愛は主を恐れる人々とともにあり、主の義はその子らとともにあり、主の契約を守り、主の戒めに従うことを忘れない人々とともにある。

歴代誌上 6:52 その子はメライオト、その子はアマリア、その子はアヒトブ、

この一節は、メライオト、アマリア、アヒトゥブの父と息子の関係を含む、メライオトの家族の系図を詳しく説明しています。

1. メライオスの家系に見られるように、神は安全と保護の究極の提供者です。

2. 家族の遺産はそのアイデンティティの不可欠な部分であり、祝われ、記憶されるべきです。

1. 詩篇 127:3-5 「見よ、子らは主からの財産であり、子宮の実は報酬である。戦士の手にある矢のようなもの、若い頃の子らは幸いである。矢筒を満たす人は幸いである」彼らと一緒に！門の中で敵と話すとき、彼は恥をかかされることはありません。」

2. マタイ 19:4-6 「彼は答えた。『人間を最初から創造した方が、男と女に造られたということを読んだことがありませんか』そしてこう言われました。『だから、男は父と母を離れて自分の妻をしっかりと抱きなさい。それで、二人は一体となるのですか? それで、彼らはもはや二人ではなく一体なのです。

歴代誌上 6:53 その子はザドク、その子はアヒマアズ。

この箇所には、ザドク自身から始まり、息子のアヒマアズに至るまでのザドクの系譜が列挙されています。

1. 私たちの血統が私たちをどのように定義するか: 家系図の聖書的重要性を探る。

2. 世代を超えた信仰の力: ザドクとアヒマーズの遺産を調べる。

1. 詩篇 132:12 「もしあなたの子供たちが私の契約と、私が彼らに教えるという私の証を守るなら、彼らの子供たちも永遠にあなたの王座に座るでしょう。」

2. 箴言 22:6 「子をその進むべき道に沿って育てなさい。そうすれば彼は年老いても、その道から離れることはありません。」

1 歴代誌 6:54 さて、これらは、アロンの子ら、コハト人の一族の海岸沿いの城全体にある彼らの住居である。土地は彼らのものだったからである。

この箇所は、コハト人の家族のうちアロンの子らの住居がくじで決められたことを説明しています。

1. 神の完璧な計画: 神は摂理を通じて私たちの人生をどのように導かれるか

2. 神の王国の重要性: 神に栄光をもたらすために私たちはどのように生きるべきか

1. ローマ 8:28: 「そして私たちは、神を愛する者たち、つまり神のご計画に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。」

2. 詩篇 16:5: 「主は私の選んだ分であり、私の杯です。あなたは私の運命を握っています。」

1歴代誌6:55 そして彼らはユダの地のヘブロンとその周囲の郊外を彼らに与えた。

イスラエル人はユダの地にあるヘブロン市とその周辺地域を与えられました。

1. 神はどのように私たちに惜しみなく与えてくださるのか

2. 神が与えてくださったものを喜ぶ

1. エペソ 3:20 - さて、私たちの内に働いている力に応じて、私たちが求めたり考えたりすることよりもはるかに豊かに行うことができる方に。

2. ピリピ 4:4-7 - いつも主にあって喜びなさい。もう一度言います、「喜びなさい」。あなたの合理性を皆に知らせてください。主はすぐそばにおられます。何事も心配しないでください。しかし、何事においても、感謝を込めて祈りと願いを捧げることによって、あなたの願いを神に知らせてください。そして、あらゆる理解を超えた神の平和が、キリスト・イエスにあってあなたの心と思いを守るでしょう。

1歴代誌6:56 しかし、彼らは町の畑と村々をエフンネの子カレブに与えた。

エフンネの息子カレブには、市とその村々の畑が与えられました。

1. 神の約束に対する忠実さ。

2. 管理し、与えられたものに感謝する。

1. 申命記 7:9 - したがって、あなたの神、主が神であることを知りなさい。イエスは忠実な神であり、ご自分を愛し、戒めを守る千世代の人々に愛の契約を守られます。

2. テサロニケ人への第一の手紙 5:18 - どんな状況でも感謝しなさい。なぜなら、これがキリスト・イエスにおけるあなたに対する神の御心だからです。

1歴代誌6:57 アロンの子らにはユダの都市、すなわち避難の町ヘブロンとリブナとその近郊、ヤッティルとエシュテモアとその近郊を与えた。

アロンの息子たちは、ヘブロン、リブナ、ヤッティル、エシュテモアなどのユダの都市を与えられました。

1. 神の忠実さは神の備えからどのように見られるか

2. 避難都市に住む祝福

1. 申命記 19:1-10 - 避難都市に関する規定

2. 詩篇 37:3-5 - 神による備えと守りを信頼する

歴代誌上 6:58 ヒレンとその郊外、デビルとその郊外、

この箇所では、ユダ地方のヒレンとデビルという2つの町とその郊外について言及しています。

1. 信仰における立場の重要性

2. 信仰を通じて強力なコミュニティを構築する

1. エレミヤ 29:4-7、イスラエルの神、万軍の主は、わたしがエルサレムからバビロンへ流刑に送ったすべての流刑者たちにこう言われる、「家を建ててそこに住みなさい。」庭に植物を植え、その作物を食べる。妻を娶って息子や娘を産む。息子たちのために妻を娶り、娘たちを結婚させて息子や娘を産みなさい。そこでは増えていき、減ることはありません。しかし、私があなたを流刑地に送った都市の幸福を求め、その幸福の中であなたの幸福が得られるので、その都市に代わって主に祈りなさい。

2. ローマ 12:13、聖徒たちの必要に貢献し、もてなしの精神を示すように努めてください。

歴代誌上 6:59 アシャンとその近郊、ベトシェメシュとその近郊。

この一節では 2 つの町とその周辺地域について言及しています。

1.「神の豊かさの中で生きる：アシャンとベトシェメシュの祝福」

2.「神の創造の美しさ：アシャンとベトシェメシュの町」

1. 詩篇 37:3-5 「主を信頼し、善を行いなさい。そうすればあなたはその地に住み、まことに養われるでしょう。あなたも主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いをあなたに与えてくださるでしょう」 . あなたの道を主に委ねなさい。また主を信頼しなさい。そうすれば主はそれを実現してくださるであろう。」

2. 申命記 11:11-12 「しかし、あなたがそれを所有しようと行くその地は、山と谷の地であり、天の雨の水を飲む地である。あなたの神、主が顧みられる地である。人の目」あなたの神、主は、年の初めから年末まで、常にその上にいます。」

1歴代誌6:60 ベニヤミン族のうちから。ゲバとその郊外、アレメスとその郊外、そしてアナトテとその郊外。彼らの家族全体の都市はすべて 13 都市でした。

ベニヤミン部族にはゲバ、アレメス、アナトテとその郊外を含む13の都市が割り当てられました。

1. コミュニティの価値: 歴代誌上 6:60 の研究

2. 団結の力: ベンジャミン部族からの教訓

1. ヨシュア記 18:24-28 - イスラエルの部族に土地を割り当てる過程の説明

2. 詩篇 133 - 神の家族内の一致の価値についての説明

1歴代誌6:61 また、その部族の一族に残されたコハトの子らには、半部族の中から、すなわちマナセの半部族の中から、くじ引きで十の都市が与えられた。

コハト家の残りの人々には、マナセの半部族の中から抽選で10の都市が与えられました。

1. 神の民に物を与えるという神の忠実さ

2. 資源の割り当てにおける神の主権

1. 詩篇 16:5-6 - 主よ、あなたは私の分、私の杯です。私の運命を守るのはあなたです。私の境界線は快適な土地を囲んでいます。確かに、私には良い遺産があります。

2. マタイ 25:14-30 - それは、旅に出る人が召使いたちを呼んで自分の財産を彼らに託すようなものだからです。彼は、ある人には5タラント、別の人には2タラント、別の人には1タラントを、それぞれの能力に応じて与えました。それから彼は立ち去りました。

1歴代誌6:62 またゲルショムの子らはその家族のうち、イサカル部族、アシェル部族、ナフタリ部族、バシャンのマナセ部族のうち十三の都市に宛てた。

ゲルショムの息子たちは、バシャンのイッサカル、アシェル、ナフタリ、マナセの部族から、家族に分配される13の都市を与えられました。

1. 神の備え - 神が子供たちに資源と保護をどのように提供するか。

2. 多様性の中の統一 - 神がどのようにして多様な背景や文化に統一をもたらすのか。

1. 使徒 4:32-35 - すべての信者は持ち物を共有し、一つになって暮らしました。

2. エペソ人への手紙 4:3-6 - 意見の違いにもかかわらず、教会はどのように団結すべきか。

1歴代誌6:63 メラリの子らには、ルベン族、ガド族、ゼブルン族から、家族全員がくじによって十二の都市が与えられた。

ルベン、ガド、ゼブルンの部族からメラリの息子たちに、くじにより12の都市が与えられた。

1. 神の民に対する神の忠実さ - 神はどのようにして時代を超えて神の民に忠実であり続けてきたのか、そして私たちはどのようにして神に忠実であり続けることができるのか。

2. 神の変わらぬ愛 - 私たちに対する神の無条件の愛と、私たちが隣人にどのように愛を示すことができるかを振り返ります。

1. ローマ 5:8 - しかし、神はこの点で私たちに対するご自身の愛を明らかにしています。私たちがまだ罪人であったとき、キリストは私たちのために死んでくださいました。

2. エペソ人への手紙 4:2 - 徹底的に謙虚で優しくありなさい。忍耐強く、愛をもって互いに忍耐しなさい。

1歴代誌6:64 イスラエルの人々は、これらの都市とその郊外をレビ人に与えた。

イスラエル人はレビ人に住むための都市と郊外を与えました。

1. 真の寛大さは、私たちが持っているものを困っている人たちに与えることに見出されます。

2. 神が私たちを祝福してくださるのは、私たちが他の人を祝福できるようにするためです。

1. マタイ 10:8 「あなたがたは無償で受けました。無償で与えなさい。」

2. フィリピ 4:19 「私の神は、キリスト・イエスにおける栄光の富に応じて、あなたの必要をすべて満たしてくださいます。」

1歴代誌6:65 彼らはユダの子孫、シメオンの子孫、ベニヤミンの子孫の中から、彼らの名で呼ばれるこれらの都市をくじで与えた。名前。

ユダ、シメオン、ベニヤミンの子らには、くじ引きで都市が与えられました。

1. 神は私たち一人ひとりに計画を持っており、時にはそれが最も予期せぬ形で明らかになります。

2. 不確実性の真っただ中で神を信頼することは、最大の祝福をもたらします。

1. エレミヤ 29:11-14 - 私はあなたがたのために持っている計画を知っているからです、と主は宣言されます、あなたに将来と希望を与えるために、悪の計画ではなく福祉の計画を立てています。

12 そのとき、あなたはわたしを呼んで来て祈ってください。そうすればわたしはあなたの言うことを聞きます。 13 あなたが心を尽くして私を捜すとき、あなたは私を捜し求め、私を見つけるでしょう。

14 わたしはあなたに見つかり、あなたの財産を回復し、私があなたを追い出したすべての国々とすべての場所からあなたを集め、あなたを元の場所に連れ戻します、と主は言われる。私はあなたを追放しました。

2. ヤコブ 1:2-5 - 兄弟たち、さまざまな種類の試練に遭遇するとき、それをすべて喜びと考えてください。 3 なぜなら、信仰の試みが堅固さを生み出すことをあなたがたは知っているからです。 4 そして、何一つ欠けることのない完全で完璧な者となるために、堅固さを最大限に発揮させてください。 5 あなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、その人は、とがめられることなくすべての人に惜しみなく与えてくださる神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるであろう。

1歴代誌6:66 また、コハテの子孫の一族の残りは、エフライム部族のうちの海岸に都市を持っていた。

コハトの息子たちの家族はエフライム部族から都市を与えられました。

1. 神は私たちの必要を満たしてくださいます - 歴代第一 6:66

2. 私たちは神が私たちを望んでいる場所に導いてくださると信頼できます - 詩篇 23:3

1. 歴代第一 6:66

2. 詩篇 23:3 - 「主は御名のために私を義の道に導かれます。」

1歴代誌6:67 彼らは避難の都市のうち、エフライム山のシケムとその郊外を彼らに与えた。彼らはゲゼルと彼女の郊外も与えた、

レビ人にはエフライム山のシケムやその郊外のゲゼルなどの避難都市が与えられました。

1. 避難の賜物: 助けを必要とする人々に対する神の備え

2. 神の寛大さ: レビ人に避難都市を与える

1. ヨハネ 14:27 - 私はあなたがたに平和を残します。私の平和をあなたに与えます。世界が与えるように私はあなたに与えません。心を騒がせたり、恐れたりしないでください。

2. 詩篇 46:1 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に常に存在する助けです。

1歴代誌6:68 ヨクメアムとその郊外、ベトホロンとその郊外、

この一節は、ジョクミアムとベトホロンという 2 つの町とその周辺の郊外について説明しています。

1. 主は私たちに備えてくださいます: ヨクメアムとベトホロンの祝福を理解する

2. 忠実な町: ジョクミアムとベトホロンの遺産

1. 詩篇 24:1 - 地とその満ち満ちたものは主のものです。世界と、そこに住む彼ら。

2. エレミヤ 29:11 - わたしはあなたがたのために持っている計画を知っているからです、と主は言われる、あなたに将来と希望を与えるために、悪ではなく福祉の計画を立てている。

歴代誌上 6:69 また、アイヤロンとその郊外、ガスリモンとその郊外。

アイジャロンとガスリンモン、およびその周辺の郊外については、歴代誌上 6:69 に言及されています。

1. コミュニティの力: 郊外での交わりが私たちの信仰をどのように強めるか

2. 神の備え：あらゆる場所で神がどのように私たちを気遣ってくださっているかに関する研究

1. ヨハネ 13:34-35 - 私があなたに与える新しい戒めは、あなたがたは互いに愛し合うことです。私があなたを愛したように、あなたも互いに愛し合うべきです。これによって、あなた方が互いに愛を持っているなら、すべての人々はあなた方が私の弟子であることを知るでしょう。

2. マタイ 28:19-20 - それゆえ、行って、すべての国民を弟子とし、父と子と聖霊の名において彼らにバプテスマを授け、わたしがあなたに命じたすべてのことを守るように教えなさい。そして見よ、わたしは世の終わりまで、いつもあなたとともにいる。

1歴代誌6:70 マナセの半部族のうちから。アネルとその郊外、ビレアムとその郊外、コハトの息子たちの残りの家族のために。

歴代誌上 6章70節のこの一節は、マナセの2つの部族、アネルとビレアム、およびコハトの息子たちの家族について説明しています。

1. 神の民の回復における神の忠実さ - 歴代第一 6:70

2. 神の民に対する神の愛と備え - 歴代誌上 6:70

1. イザヤ書 40:1-2 - 慰めよ、わたしの民を慰めよ、とあなたの神は言われます。

2. フィリピ 4:19 - そして、私の神は、キリスト・イエスにおけるご自身の栄光の富に応じて、あなたの必要をすべて満たしてくださいます。

歴代誌上 6:71 マナセの半部族の一族の中からゲルショムの子らには、バシャンとその近郊のゴラン、およびその郊外とアシュタロトが与えられた。

ゲルショムの息子たちは、バシャンのゴランとその郊外のアシュタロトを含むマナセの半部族から土地を与えられました。

1. 相続の祝福 - 神の民に対する神の備え

2. 忠実な奉仕 - 神の報酬を受け取る

1. 民数記 26:29-31 - 神が部族間で約束の地を分割したこと

2. 詩篇 37:3-5 - 備えと相続物を主に信頼する

1歴代誌6:72 イッサカルの部族のうちから。ケデシュとその郊外、ダベラトとその郊外、

この一節は、イッサカル部族のケデシュとダベラトという 2 つの都市と、それぞれに関連する郊外について説明しています。

1. コミュニティの重要性: ケデシュとダベラスからの教訓

2. イッサカル部族に対する神の忠実さ

1. テサロニケ第一 5:11 「ですから、あなたがたが実際にそうしているように、互いに励まし合い、高め合いなさい。」

2. 申命記 7:9 「だから、あなたの神、主が神であることを知りなさい。彼は忠実な神であり、彼を愛し、その命令を守る千代の人々に愛の契約を守ってくださるのです。」

歴代誌上 6:73 ラモテとその郊外、アネムとその郊外。

平原のすべての都市、およびホザルの王国全体からイスラエルの海岸まで。

歴代誌第一 6 章のこの節は、イスラエル王国の一部であったラモテ、アネム、ホザルの都市に焦点を当てています。

1.神の王国はどんな人間の王国よりも偉大です

2. 家と呼べる場所の約束

1. エレミヤ 29:11 - 私はあなたがたのために持っている計画を知っているからです、と主は宣言されます、あなたに将来と希望を与えるために、悪ではなく福祉の計画を立てています。

2. 詩篇 37:3 - 主を信頼し、善を行いなさい。この地に住み、忠実な者となります。

1歴代誌6:74 アシェル族の中から。マシャルとその郊外、アブドンとその郊外、

アシェル部族には、マシャルとアブドンという2つの都市が故郷として与えられました。

1. 神の約束の地に住む: 歴代誌上 6:74 の研究

2. 神に選ばれた民の一員であることの祝福: 歴代誌第一 6:74 の考察

1. 申命記 33:24-25 - そしてアシェルについて彼は言った、「アシェルに子宝を授けよう。彼を同胞たちに受け入れてもらい、その足を油に浸してもらいましょう。あなたの靴は鉄と真鍮でなければなりません。そしてあなたの日々に応じて、あなたの力も同様になるでしょう。

2. ヨシュア記 19:24-25 - そして、アシェルの子らの部族に、その家族ごとに第五のくじが当たった。そして彼らの国境はヘルカト、ハリ、ベテン、アクシャフ、アラムメレク、アマド、ミシャルであった。そして西はカルメル、そしてシホルリブナートに達します。

歴代誌上 6:75 フコックとその郊外、レホブとその郊外。

この箇所では、フコックとレホブという 2 つの町と、それらを取り囲む郊外について言及しています。

1. 神の忠実さ: 神の忠実さは、フコックやレホブのような町を神が備えてくださったことに表れます。

2. 神の備え: 神は私たちが生き、繁栄するために必要な場所を私たちに提供してくださいます。

1. 詩篇 107:33-34 神は川を荒野に、泉を乾いた地に変えられます。そこに住む者たちの邪悪なために、実り豊かな土地が不毛の地に。

2. 詩篇 37:25 私は若かったが、今は年をとった。しかし、私は義人が見捨てられるのを見たことがないし、その種がパンを乞うのも見たことがない。

1歴代誌6:76 ナフタリ族の中から。ガリラヤのケデシュとその郊外、ハモンとその郊外、キルジャタイムとその郊外。

この箇所では、イスラエルの部族の一つであるナフタリの都市と郊外について説明しています。

1. 家の重要性: ナフタリ族の例は、家と呼べる場所を見つけることの重要性を示しています。

2. 神の忠実さ: 神はナフタリの部族に備えを与え、故郷と呼べる場所を与えました。

1. 申命記 6:10-12 「そして、あなたの神、主が、あなたの先祖たち、アブラハム、イサク、ヤコブに誓った地にあなたを連れて行かれるとき、あなたはあなたが建てた偉大で立派な都市をあなたに与えるであろう」あなたが満たさなかったすべての良いもので家が満ちているのではなく、あなたが掘ったのではなく掘った井戸、あなたが植えなかったブドウ畑やオリーブの木、あなたが食べて満腹するとき、主を忘れないように気をつけてくださいそれはあなたをエジプトの地、奴隷の家から導き出したのです。」

2. 詩篇 91:9-10 - 「あなたは、わたしの避け所である主をいと高きところにあなたの住まいとしたからです。あなたに災いが降りかかることはなく、あなたの住まいの近くに疫病が来ることもありません。」

歴代誌上 6:77 残りのメラリの子孫には、ゼブルン族の中から、リンモンとその近郊、タボルとその近郊が与えられた。

ゼブルン部族のうち、メラリの子孫にはリンモンとその郊外、タボルとその郊外が与えられた。

1. 寛大さの力: 寄付がどのように人生を変えることができるか

2. 信仰を継承することの重要性: イスラエルの部族はどのようにして信仰を世代から世代へと受け継いだのか

1. エペソ人への手紙 4:28: 「盗人はもう盗むのではなく、困っている人に何かを分け与えられるように、自分の手で正直に働きながら働かせなさい。」

2. ローマ 10:17: 「ですから、信仰は聞くことから始まり、聞くことはキリストの言葉を通して始まります。」

1歴代誌6:78 また、ヨルダンの反対側、エリコのそば、ヨルダンの東側にあるのは、ルベン族の中から、荒野のベゼルとその郊外、ヤハザとその郊外が与えられた。

聖書のこの節には、ヨルダン川の東側に位置するルベン族の 2 つの都市のリストが示されています。

1. 神の忠実さは、たとえ最も不毛な場所であっても、神が私たちに備えてくださっていることから明らかです。

2. 私たちの忠実さは、場所に関係なく、隣人に喜んで奉仕するという姿勢で表現されるべきです。

1. イザヤ書 41:17-18 - 貧しい人々や貧しい人々が水を求めても水がなく、彼らの舌が渇くとき、主であるわたしは彼らの声を聞きます、イスラエルの神であるわたしは彼らを見捨てません。

2. 詩篇 46:1 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。

歴代誌上 6:79 ケデモトとその郊外と、メファアトとその郊外。

この箇所では、ケデモトとメファアトという2つの都市とその郊外について言及しています。

1. 神の民に対する忠実な備え: ケデモトとメファアトについて

2. コミュニティの強さを見つける：郊外の重要性

1. 詩篇 147:14 - 神はあなたの国境に平和をもたらし、あなたを最高の小麦で満たしてくださいます。

2. 申命記 11:10-12 - したがって、あなたは、今日私があなたに命じるすべての戒めを守りなさい。そうすれば、あなたは強くなり、入って行き、所有しようとして渡った土地を所有し、その地での寿命を延ばすことができます。主があなたの先祖たちと彼らとその子孫に与えると誓った土地、乳と蜜の流れる土地。あなたが所有しようとしている土地は、あなたが種を蒔き、徒歩で水をやる菜園のような、あなたが来たエジプトの土地のようなものではないからです。しかし、あなたが所有するために渡った土地は、丘と谷があり、天の雨から水を飲む土地です。

1歴代誌6:80 ガド族の中から。ギレアデのラモスとその郊外、マハナイムとその郊外、

この箇所は、ガド族の一部であるギレアデのラモテとマハナイムという2つの場所について語っています。

1. 私たちのコミュニティの忠実なメンバーになるには

2. 所属の力: 部族の中に居場所を見つける

1. ローマ 12:4-5 - 「一つの体に多くの部分があり、その部分がすべて同じ働きをしているわけではないのと同じように、私たちは多くても、キリストにあって一つの体であり、個々の部分は互いに異なります。 」

2. ヘブライ 10:24-25 - 「そして、ある人々の習慣のように、集まることを怠らず、励まし合い、そしてあなたがたほど、お互いを愛と善行に励ます方法を考えましょう。その日が近づいているのを見てください。」

1歴代誌6:81 ヘシボンとその郊外、ヤゼルとその郊外。

この箇所では、ヘシボンとヤゼルという二つの都市とその周辺地域について言及されています。

1. 神の備えの約束: ヘシュボンとヤゼルの都市

2. 約束の地で慰めを得る：ヘシュボンとヤゼルの祝福

1. ヨシュア記 21:39 また、ルベン族の中では、ベゼルとその近郊、ヤハザとその近郊である。

2. 申命記 3:10 また、平原のすべての都市と、モーセがミディアン、エビ、レケム、ツル、フルの君たちとともにヘシボンを治めていたアモリ人の王シホンの王国のすべてと、シホンの公爵であったレバとレバはこの国に住んでいた。

歴代誌第一 7章では系図の説明が続き、イサカル、ベニヤミン、ナフタリ、マナセ、エフライム、アシェルを含むいくつかの部族の子孫に焦点が当てられています。

第 1 段落: この章は、イッサカル トラ、プア (プヴァ)、ヤシュブ (ヨブ)、シムロンの息子たちを列挙することから始まり、彼らの子孫について詳しく説明します。そこには彼らの家族の指導者と彼らが輩出した戦士の数が記されています(Ⅰ歴代誌7:1-5)。

第 2 段落: その後、物語はベニヤミン族に移り、数世代にわたって彼らの系譜をたどります。ベラ（ベッケル）、ゲラ、左利きで知られるエフドなどの人物に焦点を当てています（歴代誌上7:6-12）。

第 3 段落: 焦点はナフタリ部族に移り、その氏族と子孫に関する情報が提供されます。そこには、ヤジエルやグニのような人物とそれぞれの家族について言及されています（歴代誌上 7:13）。

第 4 段落: この物語では、ヨセフの子孫である半部族マナセやヨセフのもう一人の息子エフライムなど、他の部族について簡単に言及しています。そこには、マナセのマキルやエフライムのエゼルなど、これらの部族内の著名な人物が列挙されています(歴代誌上7:14-20)。

第 5 段落: この章は、ヤコブの子孫であるアシェル部族に言及し、彼らの系図についての詳細を提供することで終わります。それは、戦闘における勇敢さで知られたイムナ、イシュヴィ、ベリアなどの人物や、アシェルの血統に属する人々に焦点を当てています（歴代誌上 7:30-40）。

要約すると、歴代誌第一の第 7 章には、さまざまな部族の系譜の記録が描かれています。イッサカルの息子たちに焦点を当て、世代を超えた系譜をたどります。ベニヤミンの氏族に言及し、エフドのような重要人物に言及。要約すると、この章は、イスラエルの歴史の中で役割を果たした、または特定の特性やスキルで知られていた重要な人物に重点を置き、イスラエルのさまざまな部族内の祖先を理解するための歴史的基礎を提供します。

1歴代誌7:1 さて、イッサカルの息子は、トラ、プア、ヤシュブ、シムロムの四人であった。

イッサカルの息子はトラ、プア、ヤシュブ、シムロムでした。

1. しっかりしていなさい: イッサカルの息子たちからの教訓

2. 団結の強さ: イッサカルの息子たちから学べること

1. ヨシュア記 1:9 - 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く勇敢であれ。恐れるな。落胆するな。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられるからである。」

2. 伝道者の書 4:9-12 - 「二人のほうが一人よりも優れています。なぜなら、彼らはその労働の見返りが大きいからです。どちらかが倒れても、一人がもう一人を助けることができます。しかし、倒れて助けてくれる人がいない人は憐れみます」 」

1歴代誌7:2 トラの息子たち。ウジ、レファイヤ、ジェリエル、ジャマイ、ジブサム、シェムエルは、トラの父親の家の当主たちだった。彼らは、世代を超えて力を持った勇敢な人たちだった。その数はダビデの時代には二万二千六百人であった。

この箇所には、同世代の勇猛果敢な人物であり、ダビデの時代には22,600人を数えていたトラの息子たちについて言及されています。

1.「団結による強さ：トラの息子たちに目を向けて」

2. 「勇敢な力ある人々: 歴代誌上 7:2 の研究」

1. 士師記 10:1-2 - 「アビメレクの後、イッサカルの人ドドの子プアの子トラがイスラエルを守るために立ち上がった。彼はエフライム山のシャミルに住んでいた。そして彼はイスラエルを二十三人裁いた。数年かけて亡くなり、シャミールに埋葬された。」

2. ローマ人への手紙 8:31 - 「それでは、これらのことについて何と言えばよいでしょうか。神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか。」

1歴代誌7:3 ウジの息子たち。イズラヒヤ：およびイズラヒヤの子ら。ミカエル、オバデヤ、ヨエル、イシヤ、五人、いずれも長者たち。

聖書のこの節には、ウッツィの 5 人の息子が列挙されており、彼らは皆、それぞれの立場で指導者でした。

1. 「リーダーの力: ウッツィの息子たちの人生を調べる」

2. 「ウッツィの息子たちのリーダーシップ: 私たちの模範」

1. サムエル第一 22:2 - 「そして、苦しんでいる人、借金をしている人、不満を持っている人が皆、彼のところに集まった。すると、彼は彼らを率いる長になった。今、彼と一緒にいた者は約四百人だった。 」

2. 1歴代誌11:10 - 「そして、これらはダビデが持っていた力ある人々の名前です。船長たちの中で長席に座っていたタクモン人です。同じエズ人アディノでした。彼は800人に対して槍を振り上げました」 、彼は一度殺した。」

1 歴代誌 7:4 また、彼らには、先祖の家に続いて、世代ごとに、六万三千人の戦争兵の一団がいた。彼らには多くの妻や息子がいたからである。

この一節は、イスラエルの部族の兵士の数、合計 36,000 人について説明しており、彼らには多くの妻と息子がいたために戦争の準備ができていました。

1. 家族の力: 家族の力を世界に影響を与えるためにどのように活用できるか

2. 信仰の軍隊: 神は並外れた事柄を達成するために普通の人々をどのように用いられるか

1. 申命記 1:41-44 - 神はイスラエル人に、敵と戦うために勇気を出して強くあれと告げました。

2. ヨシュア記 14:11-15 - 神を信じ、高齢にもかかわらず相続財産を与えられたカレブの物語。

1 歴代誌 7:5 また、イッサカルのすべての家族の中で彼らの兄弟たちは勇敢な力のある人たちで、系図によれば全員を数えると四十七千人であった。

イッサカルの子孫は力と勇気で知られ、その数は合計87,000人でした。

1. 神は勇敢で勇敢な者に報酬を与えます。

2. 私たちは自分の力を使って神と他の人に仕えなければなりません。

1. 箴言 28:1 - 「悪者は誰も追わないと逃げるが、正しい者はライオンのように勇敢である。」

2. エペソ人への手紙 6:10-20 - 「最後に、主にあって、その力の強さによって強くなりなさい。」

1歴代誌7:6 ベニヤミンの子ら。ベラ、ベッチャー、ジェディアエルの３人。

この箇所はベニヤミンの 3 人の息子、ベラ、ベケル、エディアエルについて書かれています。

1. 家族の大切さと血統の神聖さ。

2. 私たちの先祖と彼らが残した遺産に敬意を払うことの重要性。

1. 創世記 46:21 - ベニヤミンの子らは、ベラ、ベケル、アシュベル、ゲラ、ナアマン、エヒ、ロシュ、ムピム、フピム、アルドであった。

2. マタイ 19:14 - しかしイエスは、「幼い子供たちをわたしのところに来させなさい。邪魔しないでください。天国はそのような者のものだからです」と言われました。

1歴代誌7:7 ベラの息子たち。エズボン、ウジ、ウジエル、ジェリモス、イリ、５人。彼らの先祖の家の当主たち、勇敢な勇士たち。彼らの系図によれば、22,234人とみなされた。

この一節には、ベラの 5 人の息子とその系図が列挙されており、合計 22,034 人の勇猛果敢な人物が列挙されています。

1. 系図の力: 自分の遺産を知ることでどのように力と勇気が得られるか

2. 勇気の価値: なぜ勇気ある行動が報われるのか

1. ローマ 8:37-39 - いいえ、これらすべてのことにおいて、私たちを愛してくださった神によって、私たちは征服者以上の存在です。なぜなら、死も生も、天使も悪魔も、現在も未来も、いかなる力も、高さも深さも、その他すべての被造物のいかなるものも、私たちを神の愛から引き離すことはできないと私は確信しているからです。私たちの主キリスト・イエスのうちにあるのです。

2. 箴言 28:1 - 悪人は誰も追わないと逃げるが、正しい人はライオンのように大胆です。

1歴代誌7:8 ベケルの子らも。ゼミラ、ヨアシュ、エリエゼル、エリオエナイ、オムリ、エリモテ、アビヤ、アナトテ、アラメテ。これらは皆ベッヒャーの息子です。

この箇所では、ゼミラ、ヨアシュ、エリエゼル、エリオエナイ、オムリ、エリモテ、アビヤ、アナトト、アラメトといったベケルの息子たちについて述べています。

1. ベッヒャーの息子たちからの教訓: 家族として忠実に生きる方法

2. ベッチャーの遺産の力: 1 つの世代がどのように永続的な影響を与えることができるか

1. コリント人への第一の手紙 13:4-8 - 愛は忍耐強く、親切です。愛は妬んだり自慢したりしません。それは傲慢でも無礼でもありません。それは自分のやり方を主張しません。イライラしたり憤慨したりすることはありません。それは悪事を喜ぶのではなく、真実を喜ぶのです。愛はすべてを耐え、すべてを信じ、すべてを望み、すべてを耐えます。

2. エペソ 6:1-4 - 子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことだからです。あなたの父と母を敬え（これは約束のある最初の戒めです）、それがあなたにうまくいき、あなたがその地で長く生きることができるように。父親の皆さん、子供たちを怒らせず、主の懲らしめと教えに従って育ててください。

1 歴代誌 7:9 そして、彼らの先祖の家の当主たち、勇敢な勇士たちを、代々に系図に従えば、その数は二万二百人であった。

この一節は、父親の家から出てきた勇敢な勇士の数について語っています。

1. 私たちは、歴代誌上 7:9 にある勇敢な勇士のように、困難な時には勇敢で勇敢でなければなりません。

2. 歴代第一 7:9 で勇敢な人たちが示しているように、神は私たちにどんな困難にも立ち向かう力を与えてくださいました。

1. エペソ 6:10-13 - 最後に、主とその偉大な力において強くなりましょう。神の完全な武具を身に着けて、悪魔の計画に立ち向かうことができます。なぜなら、私たちの闘いは血肉に対するものではなく、支配者に対するもの、権威に対するもの、この闇の世界の権力に対するもの、そして天上の領域における悪の霊的勢力に対するものだからです。したがって、神の武具を身に着けなさい。そうすれば、悪の日が来たときに、自分の立場をしっかりと確立し、すべてを終えた後に立ち上がることができるでしょう。

2. イザヤ書 41:10 - ですから、恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

歴代誌上 7:10 エディアエルの子らも。ビルハン：そしてビルハンの息子たち。エウシュ、ベニヤミン、エフド、ケナアナ、ゼタン、タルシシュ、アヒシャハル。

エディアエルの息子は、ビルハン、エウシュ、ベニヤミン、エフド、ケナアナ、ゼタン、タルシシュ、アヒシャハルです。

1. 家族の大切さと強力なサポート体制の大切さ。

2. 私たちの人生における神の臨在と、人生のあらゆる段階を通して神がどのように私たちとともにおられるかを認識する必要性。

1. エペソ人への手紙 6:1-4 - 「子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことだからです。「あなたの父と母を敬え」というのが最初の戒めであり、約束が含まれています。あなたは地上で長生きを楽しむことができるでしょう。」

2. 詩篇 127:3-5 - 子供たちは主からの相続物であり、子孫は主からの報酬です。戦士の手にある矢のようなものは、若い頃に生まれた子供たちです。矢筒がそれらで満たされている人は幸いである。彼らは、法廷で相手と争うときに恥じることはありません。

歴代誌上 7:11 これらエディアエルの子らはみな、先祖の勇猛な者たちに倣い、一万七千二百人の兵士であり、戦争や戦いに出かけるのに適していた。

エディアエルには兵役に適した一万七千二百人の息子がいました。

1. 神は私たちに困難な時でも神に仕える力を与えてくださいます。

2. 私たちの賜物と才能を使って神の栄光を現し、神に仕える。

1. エペソ 6:10-17 - 悪魔の策略に立ち向かうことができるように、神の武具を身に着けなさい。

2. コリント人への第二 10:4-6 - 私たちの戦争の武器は肉的なものではなく、神を通して強固な砦を打ち破るほど強力なものだからです。

歴代誌上 7:12 イルの子シュピム、フピム、アヘルの子フシムも。

歴代誌上 7:12 のこの聖句には、イルとアヘルの 4 人の息子、シュピム、フピム、フシム、アヘルについて言及されています。

1. 神は私たち全員を家族になるよう呼びかけています。私たちの家族がどのように神の計画の一部になれるかを示す例として、イルとアヘルの 4 人の息子に焦点を当てています。

2. 私たちのつながりの強さ。人間関係の重要性と、神の意志を実現するために人間関係をどのように活用できるかを探ります。

1. 創世記 2:24 それゆえ、人は父と母を離れ、妻に固く結ばれ、二人は一体となる。

2. 箴言 18:24 友達がいる人は、自分自身を友好的に見せなければなりません。兄弟よりも親しい友達がいます。

1歴代誌7:13 ナフタリの子ら。ビルハの子らはヤジエル、グニ、エゼル、シャルム。

ナフタリの息子はヤハジエル、グニ、ジェゼル、シャルムです。

1: 私たちは自分の血統を真剣に受け止め、先祖を敬うべきです。

2: 神は私たち全員のための計画を持っており、私たちのユニークな遺産はその計画の一部です。

1: ローマ人への手紙 8:28、そして私たちは、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちにとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。

2: エペソ 2:10、なぜなら、私たちは神の作品であり、良い行いのためにキリスト・イエスにあって造られたからであり、神は私たちがその良い行いの中を歩むように、あらかじめ用意してくださったのです。

1歴代誌7:14 マナセの子ら。彼女が産んだアシュリエル: (しかし彼の側室アラミンの女はギレアデの父マキルを産んだ:

）

マナセには妻から生まれたアシュリエルという息子がおり、ギレアデの父マキルは側室から生まれました。

1. 母親の愛の力: 歴代誌上 7:14 のマナセとその妻の例を調べる。

2. 忠実さの遺産: 歴代誌上 7:14 にある、妻と側室に対するマナセの忠実さがどのように未来を形作ったか。

1. ルツ 4:18-22 - 母親の遺産の重要性と家族の主への忠実さを示しています。

2. イザヤ書 49:14-16 - 選ばれた民に対する主の忠実さの約束と、彼らが残せる忠実さの遺産を検討します。

1歴代誌7:15 マキルはフピムとシュピムの妹を妻に迎え、その妹の名はマアハ、次女の名はツェロフェハドで、ツェロフェハドには娘がいた。

マキルはフピムとシュピムの妹マアハと結婚し、ツェロフェハドには娘がいました。

1. 家族の重要性: マチルと彼の義理の両親に関する研究

2. 忠実な結婚を通じて成功を達成する:マキルとマアチャの研究

1. エペソ人への手紙 5:22-33 (キリストへの畏敬の念から互いに服従する)

2. 箴言 31:10-31 (貞淑な妻)

1歴代誌7:16 マキルの妻マアカは男の子を産み、その名をペレシュと名付けた。彼の兄弟の名前はシェレシュでした。彼の息子はウラムとラケムでした。

マキルの妻マアハはペレシュとシェレシュという二人の息子を産みました。彼らの息子はウラムとラケムでした。

1. 母の愛の力: マアチャと息子たちの絆を探る

2. 遺産の重要性: ウラムとラケムによる家名の継承

1. 箴言 31:25-28 - 彼女は強さと威厳を身に着けており、将来を恐れることなく笑います。

2. ローマ人への手紙 8:38-39 - 死も生も、天使も悪魔も、現在も未来も、いかなる力も、高さも深さも、その他すべての被造物においては、不可能であると私は確信しているからです。それは、私たちの主キリスト・イエスにある神の愛から私たちを引き離すためです。

1歴代誌7:17 ウラムの子らも。ベダン。これらはマナセの子マキルの子ギレアデの子らであった。

マナセの子マキルの子ギレアデには、ウラムとベダンという二人の息子がいました。

1. 神の神聖な計画: ギレアデの子ら

2. 選ばれた民に対する神の忠実さ: マナセの系譜

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. 創世記 49:22-26 - ヨセフは実りの多いぶどうの木、泉の近くに実を結ぶぶどうの木で、その枝は壁を乗り越えます。射手たちは苦々しい思いで彼を攻撃した。彼らは敵意を持って彼に発砲した。しかし彼の弓はしっかりしており、彼の強い腕はしなやかであった、それはヤコブの力ある者の手のおかげであり、イスラエルの岩である羊飼いのおかげであり、あなたを助けてくださるあなたの父の神のおかげであり、全能者のおかげである。上空の祝福、下にある深淵の祝福、胸と子宮の祝福であなたを祝福します。あなたの父の祝福は、古代の山々の祝福よりも、古くからの丘の恵みよりも大きい。これらすべてをヨセフの頭、兄弟たちの中の王子の額に載せましょう。

1歴代誌7:18 そして彼の妹ハンモレケトはイショド、アビエゼル、マハラを産んだ。

ギレアデの姉妹であるハンモレケトは、イショド、アビエゼル、マハラという3人の息子を産みました。

1. 神の忠実さは、神の家族の備えに表れます。

2. 私たちの家族の歴史を知ることは、私たちに対する神の愛を思い出させます。

1. 詩篇 103:17 - しかし、永遠から永遠に、主の愛は主を畏れる者たちとともにあり、主の義はその子らの子らとともにある。

2. ローマ 8:16-17 - 御霊ご自身が、私たちが神の子であること、そしてもし子供であるなら、神の相続人であり、キリストとの仲間の相続人であることを、私たちの霊とともに証ししてくださいます。

1歴代誌7:19 シェミダの子らは、アヒアン、シェケム、リクヒ、アニアムである。

シェミダにはアヤン、シェケム、リキ、アニアムという4人の息子がいました。

1. 神は増えて祝福される - シェミダの 4 人の息子がどのように神の祝福と備えの一例として役立つか。

2. 神は忠実です - 困難な時代の真っただ中にあっても、神は忠実であり続け、ご自分の民に備えを与えてくださいます。

1. 詩篇 127:3-5 - 「見よ、子供たちは主からの財産であり、子宮の実は報酬である。戦士の手にある矢のようなものは、若い頃の子供たちである。自分の命を満たす人は幸いである」彼らと一緒に震えなさい! 彼が門の中で敵と話すとき、恥をかかされることはありません。」

2. 創世記 17:6 - 「そして、わたしはあなたを大いに産み、あなたを諸国民とし、王たちがあなたから生まれるであろう。」

1歴代誌7:20 エフライムの子らも。シュテラ、その子ベレド、その子タハト、その子エラダ、その子タハト、

エフライムの子らはシュトラ、ベレド、タハト、エラダ、タハトであった。

1. 神の約束に対する忠実さ - 歴代誌上 7:20

2. 代々にわたる神の祝福 - 歴代第一 7:20

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. コリント人への第二の手紙 1:20 - 神がどれほど多くの約束をなさったとしても、それらはキリストにあって「はい」なのです。そして、この人を通して、私たちによって神の栄光にアーメンが語られるのです。

1歴代誌7:21 また、その子ザバド、その子シュトラ、エゼル、エレアデも、その地で生まれたガトの人たちが牛を連れ去るために下って来たので殺した。

ザバド、シュテラ、エゼル、エレアデは、牛を持ち去ろうとしたため、ガトの人たちに殺されました。

1. 私たちのものではないものを持ち出す危険性

2. 紛争時の団結の力

1. 詩篇 37:1-2 悪を行う者たちのために思い悩むな、不法行為をする者たちに対してねたみを抱いてはならない。なぜなら、彼らは間もなく草のように切り倒され、緑の草のように枯れるからです。

2. 箴言 3:27-28 あなたの手に力があるのなら、善を与えるべき者にそれを差し控えてはなりません。あなたの隣人に、「行って、また来なさい。そうすれば明日私が与えます」とは言わないでください。あなたがそれをあなたが持っているとき。

1歴代誌7:22 彼らの父エフライムは何日も悲しみに暮れていたので、兄弟たちが彼を慰めに来た。

エフライムは長い間悲しみに暮れていましたが、兄弟たちが彼を慰めに来ました。

1. 喪中の快適さ

2. 悲しみの時に強さを見つける方法

1. イザヤ書 66:13 - 母親が子供を慰めるように、私もあなたを慰めます

2. 詩篇 34:18 - 主は心の傷ついた人に寄り添い、霊的に打ちひしがれた人を救ってくださいます。

1歴代誌7:23 彼が妻のところに行ったとき、彼女はみごもって男の子を産んだので、彼はその名をベリヤと呼んだ。

ベリアという名前の男は、困難な時代に直面していた家族に生まれました。

1. 名前の力: ベリアの意味を探る

2. 苦難の克服：困難な時代に希望を見つける

1. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2. 詩篇 9:9 - 主はまた、虐げられている人々の避け所、苦難の時の避け所となります。

歴代誌上 7:24 (彼の娘はシェラで、彼は地下ベトホロンと上層ベトホロン、およびウゼンシェラを建てた。)

エフライムの娘シェラは、地下ベトホロン、上部ベトホロン、ウゼンシェラという 3 つの町を建設しました。

1. 逆境に直面したときの勇気と誠実さ

2. 神の民を祝福する神の忠実さ

1. ヨシュア記 21:34-36 (また、メラリの子孫、ゼブルン族のうちの残りのレビ人の家族、ヨクネアムとその近郊、カルタとその近郊、ディムナとその近郊、ナハラルと彼女の郊外、シムロンとその郊外、イダラとその郊外、ベツレヘムとその郊外、

2. 箴言 14:1 (女性の中で最も賢い人は自分の家を建てるが、愚かさは自分の手でそれを壊す。)

1歴代誌7:25 また、レファは彼の息子であり、レシェフもその子であり、その子はテラ、その子はタハンであった。

歴代第一 7章25節のこの箇所は、レファとその息子レシェフ、テラ、タハンの系図を説明しています。

1. 自分の家族歴を知ることの価値

2. 忠実な先祖の遺産

1. 詩篇 112:1-2 「主をほめたたえよ。主を畏れ、その戒めを大いに喜ぶ人は幸いである。その子孫は地で力強くなり、正しい者の世代は祝福される。」

2. ローマ人への手紙 4:13-16 「アブラハムとその子孫に対する、彼が世の相続人になるという約束は、律法によってではなく、信仰の義によってなされたのです。相続人になりなさい、信仰は無効であり、約束は無効です。律法は怒りをもたらしますが、律法のないところには違反はありません。だから、約束が恵みに基づいて保証されるためには、信仰にかかっています。彼のすべての子孫に対して、律法の遵守者だけでなく、私たち全員の父であるアブラハムの信仰を共有する人に対しても、書かれているように、私はあなたを多くの国の父にしました。彼が信じた神は、死者に命を与え、存在しないものを呼び起こす神である。」

歴代誌上 7:26 その子はラアダン、その子はアミフド、その子はエリシャマ、

この一節は、父：アミフド、祖父：エリシャマからのラーダンの家系を物語っています。

1. 何世代にもわたる信者に対する神の忠実さ。

2. 忠実な遺産の重要性。

1. 申命記 7:9 - したがって、あなたの神、主は神であり、ご自分を愛し、その戒めを守る者たちとの契約と確固たる愛を千代に至るまで守る忠実な神であることを知りなさい。

2. テモテ第二 1:5 - 私はあなたの誠実な信仰を思い出します。その信仰は、最初あなたの祖母ロイスと母親ユニケに宿っていましたが、今ではきっとあなたの中にも宿っていると思います。

歴代誌上 7:27 その子ではない、その子エホシュア、

そして

この箇所はノンとその息子エホシュアの家系図について語っています。

1. 神の忠実さと系図の重要性

2. 先祖の遺産を引き継ぐ

1. ヘブライ 11:7 - 信仰によって、ノアはまだ見たことのない出来事について神から警告を受け、敬虔な恐怖の中で家族を救うために箱舟を造りました。これによって彼は世を罪に定め、信仰によってもたらされる義の相続人となりました。

2. ローマ人への手紙 4:17 - 書かれているとおり、私はあなたを、死者に命を与え、存在しないものを呼び起こして信仰した神の御前で、多くの国民の父としました。

1歴代誌7:28 彼らの所有地と居住地は、ベテルとその町々、東側はナアラン、西側はゲゼルとその町々であった。シケムとその町々、ガザとその町々まで。

この箇所では、ベテル、ナアラン、ゲゼル、シェケム、ガザなど、イッサカル部族が所有していたいくつかの町について言及しています。

1.「神の民への備え：土地を所有することの祝福」

2.「神の約束の忠実さ：イッサカル部族との契約の履行」

1. 申命記 33:18-19 - 「ゼブルンについて彼はこう言った。『ゼブルンよ、喜びなさい、あなたは出かけ、イッサカルは天幕にいます。彼らは民を山に呼び寄せます。そこで彼らは義のいけにえをささげます。彼らのために』豊かな海と砂の中に隠された宝物を享受するだろう。」

2. ヨシュア記 19:17-23 - 「第四のくじは、イッサカルのために、家族に従ってイッサカルの子孫のために出た。そして彼らの領土には、エズレル、チェスルロト、シュネム、ハファライム、シオン、アナハラト、ラビット、キシオン、エベズ、レメス、エンガンニム、エンハダ、ベテパゼス、国境はタボル、シャハジマ、ベテシェメシュに達し、国境はヨルダン川で終わった：十六の都市とその村々がイッサカルの子孫の相続地となった彼らの家族、町、村によると。」

1歴代誌7:29 また、マナセの子孫の境界には、ベテシェアンとその町々、タアナクとその町々、メギドとその町々、ドルとその町々がある。これらにはイスラエルの子ヨセフの子供たちが住んでいました。

イスラエルの子ヨセフの子供たちはベテシェアン、タアナク、メギド、ドルの国境の都市に住んでいました。

1. 義の中に住む喜び: 神の祝福がどのように私たちに慰めと安全をもたらすのか

2. コミュニティで強さを見つける: 神の意志を中心に団結する力

1. 詩篇 127:1 - 「主が家を建てない限り、苦労して家を建てるのは無駄です。」

2. マタイ 18:20 - 「わたしの名によって二人や三人が集まるところには、その中にわたしもいるのです。」

歴代誌上 7:30 アシェルの子ら。イムナ、イシュア、イシュアイ、ベリア、そして彼らの妹のセラ。

アシェルにはイムナ、イシュア、イシュアイ、ベリアという4人の息子と、セラという娘がいました。

1. 家族とコミュニティの大切さ。

2. 兄弟を大切にすることの大切さ。

1. 詩篇 133:1-3 「見よ、兄弟たちが団結して暮らすのは、なんとすばらしいことであり、なんと楽しいことだろう。それは、頭の上に塗られた貴重な香油が、あごひげ、さらにはアロンのあごひげに流れ落ちたようなものである。ヘルモンの露のように、またシオンの山々に降り注ぐ露のように、主はそこに祝福を、永遠の命さえも命じられたからである。」

2. 出エジプト記 20:12 「あなたの父と母を敬え。あなたの神、主があなたに与えられる地であなたの日々が長く続くように。」

1歴代誌7:31 ベリヤの子らも。ヒーバー、そしてビルザヴィトの父であるマルキエル。

この箇所ではベリヤの息子たち、ヘベルとビルザビトの父マルキエルについて論じられています。

1. 家族の大切さ: ベリアと彼の息子たちの物語

2. レガシーとレガシーメイキングの力

1. 創世記 12:2-3、「そして、わたしはあなたを大いなる国民とし、あなたを祝福し、あなたの名を大いなる者とします。そうすればあなたは祝福となるでしょう。あなたを祝福する者たちと、あなたを祝福する者をわたしは祝福します。」あなたの不名誉を私は呪います、そしてあなたによって地球上のすべての家族は祝福されるでしょう。」

2. マタイ 28:19-20、「それゆえ、行って、すべての国の人々を弟子とし、父と子と聖霊の名によって彼らにバプテスマを授け、わたしがあなたがたに命じたすべてのことを守るように教えなさい。そして見よ。」 , 世の終わりまで、いつもあなたと一緒です。

1歴代誌 7:32 ヘベルはヤフレト、ショメル、ホサム、その姉妹にシュアをもうけた。

この一節は、ヒーバーと彼の 4 人の子供たち、ヤフレット、ショマー、ホサム、シュアについて書かれています。

1. 家族の重要性: 歴代誌上 7:32 にあるヒーバーの遺産を探る。

2. 兄弟の価値: 歴代誌上 7:32 でヒーバーの子供たちの関係を探る。

1. エペソ 6:1-4 - 子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことだからです。

2. 箴言 18:24 - 多くの友を持つ人は滅びるかもしれないが、兄弟よりも寄り添う友がいる。

1歴代誌 7:33 ヤフレトの子らも。パサク、ビムハル、アシュヴァト。これらはヤフレトの子供たちです。

ヤフレトにはパサハ、ビムハル、アシュヴァトという3人の息子がいました。

1. ジャフレトとその家族の忠実さ

2. 多世代にわたる信仰の力

1. エペソ 6:1-4 - 子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことだからです。あなたの父と母を敬え、これが約束を伴う第一の戒めです。そうすれば、あなたはうまくいき、地上で長生きできるようになります。

2. 詩篇 78:4 - 私たちは彼らを子供たちから隠しません。私たちは次の世代に、主の称賛に値する行為、主の力、主が成し遂げた奇跡を伝えていきます。

1歴代誌 7:34 シャメルの息子たち。アヒ、ローガ、エハッバ、アラム。

この一節にはシャメルの4人の息子、アヒ、ローガ、エハッバ、アラムが列挙されています。

1. 家族の力: 歴代誌上 7:34 を考察する

2. 先祖を敬う私たちの責任: 歴代誌上 7:34 の考察

1. 詩篇 78:5-7 - 「神はヤコブに証しを立て、イスラエルに律法を定めました。それは、次の世代がまだ生まれていない子供たちを知り、立ち上がって、彼らの子供たちに、神に希望を置き、神の御業を忘れず、神の戒めを守るように言いなさい。」

2. エペソ人への手紙 6:1-3 - 「子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことだからです。あなたの父と母を敬え（これは約束のある最初の戒めです）、そうすればあなたはうまくいきます。その土地で長生きできるかもしれない。

1歴代誌7:35とその兄弟ヘレムの息子たち。ゾパ、イムナ、シェレシュ、アマル。

この聖書の一節では、ヘレムの四人の息子、ゾパ、イムナ、シェレシュ、アマルについて言及しています。

1. 家族の重要性と、私たちの遺産が世代を超えてどのように受け継がれているか。

2. 神の民に対する約束を履行する神の忠実さ。

1. 詩篇 103:17: 「しかし、とこしえからとこしえまで、主の愛は主を畏れる者たちとともにあり、主の義はその子らの子らとともにある。」

2. 申命記 7:9: 「だから、あなたの神、主が神であることを知りなさい。彼は忠実な神であり、彼を愛し、その戒めを守る千世代の人々に愛の契約を守ってくださるのです。」

歴代誌上 7:36 ゾパの子ら。スア、ハーネフェル、シュアル、ベリ、イムラ、

ゾパの息子はスア、ハルネフェル、シュアル、ベリ、イムラでした。

1. 家族の強さ: 歴代誌上 7:36 の研究

2. 私たちの生活における神の寛大さを認識する: 歴代誌上 7:36 についての考察

1. 詩篇 68:6 - 「神は孤独な人に家を設け、囚人を繁栄に導きますが、反逆する者は乾いた地に住みます。」

2. ヨハネ 14:18 - 「私はあなたたちを孤児として放置しません。私はあなたのところに行きます。」

歴代誌上 7:37 ベゼル、ホド、シャンマ、シルシャ、イスラン、ベーラ。

この箇所にはベニヤミン族の 6 人の名前のリストが含まれています。

1. 名前の力: キリストにあって私たちが誰であるかを知ることがどのように大きな違いを生むのか

2. 団結の力: 協力することでどのように私たちが強化されるか

1. 使徒 4:12 - そして、他の誰にも救いはありません。なぜなら、私たちが救われるために天の下で人間の間に与えられた名前は他にないからです。

2. エペソ人への手紙 4:3 - 平和のきずなにおける御霊の一致を維持することに熱心です。

1歴代誌 7:38 イェテルの子らも。エフンネ、ピスパ、アラ。

エテルにはエフンネ、ピスパ、アラという3人の息子がいました。

1. 私たちの血統における神の主権：私たちの先祖の祝福を認識します。

2. 世代間の遺産の重要性：子供たちに精神的な遺産を残すこと。

1. 創世記 28:14 - 「あなたの子孫は土の塵のようになり、あなたは西に東に北に南に広がり、あなたとあなたの子孫のすべての家族が生まれるでしょう」地球に祝福がありますように。」

2. ペテロ第一 1:17-19 「そして、もしあなたが、各人の行いに応じて公平に裁いてくださる父である神を呼び求めるなら、あなたが受け継がれてきた無益な道から救われたことを知り、捕囚の間ずっと恐れを抱いて行動しなさい。」それは、銀や金のような朽ちやすいものではなく、傷やしみのない子羊のような、キリストの尊い血によって、あなたたちの先祖から与えられたのです。」

1歴代誌 7:39 ウラの子らも。アラ、ハニエル、レツィア。

この箇所には、ウッラの 3 人の息子、アラ、ハニエル、レジアについて言及されています。

1. ウッラの 3 人の息子が神とともにあったように、最も困難な時期であっても、神は常に私たちとともにおられます。

2. ウラの 3 人の息子たちがウラに慰めと支えを与えてくれたように、最も暗い時代であっても、神は常に私たちを見守ってくださいます。

1. 詩篇 46:1 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に常に存在する助けです。」

2. イザヤ書 41:10 - 「だから、恐れるな。わたしはあなたとともにいるから。狼狽することはない。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助けよう。わたしの義の右の手であなたを支える。」

1歴代誌7:40 これらは皆アシェルの子らで、父の家の長であり、選ばれし勇敢な勇敢な者であり、君主たちの長であった。そして、戦争と戦いに適した彼らの系図全体の数は26千人でした。

この一節は、アシェルの子孫について説明しています。彼らは勇猛果敢で、戦闘適性のある 26,000 人を数えました。

1. 信仰によって恐怖を克服する: アッシャーの子孫は戦いでどのように勇気を証明したか

2. 家族の力: アッシャーの功績を讃えて

1. ヨシュア記 1:9 - 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く、勇気を持ちなさい。恐れることなく、落胆することはありません。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。」

2. 申命記 31:6 - 「強く勇敢でありなさい。彼らを恐れたり恐れたりしてはなりません。あなたと共に行かれるのはあなたの神、主だからです。主はあなたを離れたり、あなたを見捨てたりされません。」

歴代誌第一第 8 章では系図の説明が続き、主にベニヤミンの子孫とその著名な人物に焦点を当てています。

第 1 段落: この章は、ベンジャミン ベラ、アシュベル、アハラ、ノア、ラファの息子のリストから始まり、彼らの子孫について詳しく説明します。そこには、アードやナアマンのような人物とそれぞれの家族について言及されています（歴代誌上 8:1-3）。

第 2 段落: 次に、物語は、ベンヤミンの長子ベラの系譜を数世代にわたってたどります。それは、イスラエルで裁判官になったエフドのような人物や、ベラの系譜に属する他の著名な人物に焦点を当てています（歴代誌上8:4-7）。

第 3 段落: 焦点はベニヤミン部族内の他の氏族に移ります。そこには、戦いでの武勇で知られたゲーラ、シェプファン、フピム、アードなど、さまざまな家系の人物について言及されており、その子孫についての詳細が記されています（歴代誌上 8:11-28）。

第 4 段落: この物語では、ベニヤミンと関連のある都市ギベオンに住んでいたさまざまな部族の他の人々について簡単に言及しています。そこにはエイエルやミクロスなどの名前がそれぞれの家族とともに列挙されています(歴代誌上8:29-32)。

第 5 段落: この章は、ベニヤミンと関係のある別の都市エルサレムに住んでいた特定の人物について言及して終わります。これには、ダビデの治世中に重要な役割を果たしたギベオン人の父エイエルとその子孫のような人物も含まれます(歴代誌上8:33-40)。

要約すると、歴代誌第一の第 8 章には、ベニヤミンの子孫からの系図記録が描かれています。ベンヤミンの息子たちに焦点を当て、世代を超えた系譜をたどります。この部族の氏族について言及し、重要な人物と場所に注目します。要約すると、この章は、ベンヤミン部族内の祖先を理解するための歴史的基礎を提供し、この特定の系統に関連する著名な人物と家族を強調します。

1歴代誌8:1 さて、ベニヤミンは長子ベラ、次男アシュベル、三男アハラを生んだ。

この箇所はヤコブの息子ベニヤミンとその３人の息子について語られています。

1. 家族の大切さと、神が世代を超えて家族をどのように祝福されるか。

2. 信仰の力と、神がどのようにして最も小さな家族をも用いて世界に影響を与えることができるか。

1. 創世記 35:22-23 イスラエルがその地に住んでいたとき、ルベンが行って父の側女ビルハと寝たとき、イスラエルはそれを聞いた。さて、ヤコブの息子たちは12歳でした。

2. 創世記 46:21-26 ベニヤミンの子らはベラ、ベケル、アシュベル、ゲラ、ナアマン、エヒ、ロシュ、ムピム、フピム、アルドである。これらはヤコブから生まれたラケルの息子たちです。魂はすべて十四でした。

歴代誌上 8:2 四番目はノハ、五番目はラファ。

ノアとラファはベニヤミンの四男と五男として挙げられています。

1. 私たちの血統を認識し、先祖を敬うことの重要性。

2. 私たちのルーツを尊重し、家族の伝統を継承することの価値。

1. 詩篇 78:5-7 - 神はヤコブにおいて証しを確立し、イスラエルに律法を定めました。それは、次の世代、まだ生まれていない子供たちが彼らを知り、立ち上がって告げるために、私たちの先祖たちにその子供たちに教えるように命じました。それは彼らが神に希望を置き、神の働きを忘れず、神の戒めを守るようにするためです。

2. マタイ 28:19-20 - それゆえ、行って、すべての国民を弟子とし、父と子と聖霊の名において彼らにバプテスマを授け、わたしがあなたに命じたすべてのことを守るように教えなさい。そして見よ、わたしは世の終わりまで、いつもあなたとともにいる。

1歴代誌8:3 ベラの子らはアダル、ゲラ、アビフド、

ベラの息子はアダル、ゲラ、アビフドでした。

1. 私たちの人生に対する神の計画を信じる

2. 家族における信仰の力

1. 創世記 12:2-3 - そして、わたしはあなたを偉大な国民とし、あなたを祝福し、あなたの名を偉大なものとします。そうすればあなたは祝福となるでしょう。

2. 詩篇 103:17-18 - しかし、主の憐れみはとこしえからとこしえまで、主を恐れる者たちの上にあり、その義は子らの子らに与えられる。神の契約を守る者たちと、それを行うようにという神の戒めを覚えている者たちに。

1歴代誌8:4 アビシュア、ナアマン、アホア、

この箇所には、アビシュア、ナアマン、アホアという三人の男について言及されています。

1. 友情の力：アビシュア、ナアマン、アホアの生涯を探る。

2. 忠誠の美徳: アビシュア、ナアマン、アホアの性格を考察する。

1. 箴言 18:24 多くの友を持つ者は滅びるかもしれないが、兄弟よりも寄り添う友がいる。

2. 伝道の書 4:9-12 二人は一人よりも優れています。なぜなら、彼らはその労苦に対して良い報いがあるからです。なぜなら、彼らが倒れても、誰かが仲間を持ち上げるからです。しかし、倒れても一人で、支えてくれる者がいない人は不幸です。繰り返しますが、二人が一緒に寝れば暖かさを保ちますが、どうやって一人で暖かく保つことができますか？そして、たとえ男が孤独な者に勝つとしても、三重の綱がすぐに切れない限り、二人は彼に耐えます。

1歴代誌8:5 ゲラ、シェプファン、フラム。

この箇所にはゲラ、シェプファン、フラムについて言及されています。

1. 3 つの力: 協力することで私たちはさらに前進できる。

2. 細部の重要性。

1. マタイ 18:20 - わたしの名のもとに二人や三人が集まるところ、その中にわたしもいるからです。

2. 伝道の書 4:9-12 - 二人のほうが一人よりも優れています。なぜなら、彼らはその労苦に対して良い報いがあるからです。なぜなら、彼らが倒れても、誰かが仲間を持ち上げるからです。しかし、倒れても一人で、支えてくれる人がいない人は不幸です。繰り返しになりますが、二人で寝れば暖かいのですが、どうして一人で暖かくなれるのでしょうか？

1歴代誌8:6 これらはエフドの息子たちである。これらはゲバの住民の先祖たちの頭であり、彼らは彼らをマナハトに移した。

エフドの息子たちはゲバの住民の父親たちの長であり、マナハトに移りました。

1. 神は私たち全員に、生活や地域社会におけるリーダーシップをとるよう呼びかけています。

2. 私たちは、どんな状況においても神を信頼し、従うように求められています。

1. ローマ人への手紙 12:6-8 - 私たちに与えられた恵みに応じて異なる賜物を持っているので、それを使いましょう。預言であれば、私たちの信仰に応じて。 7 奉仕の場合、私たちの奉仕において。教える人、その教えにおいて。 8 勧める者は、その勧めにおいて、勧める者。寛大に貢献する人。熱心に導く人。朗らかに慈悲の行為を行う人。

2. ヨシュア記 1:9 - わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れたり、落胆したりしないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

1歴代誌8:7 そしてナアマン、アヒヤ、ゲラを取り除き、ウザとアヒフドを生んだ。

ナアマン、アヒヤ、ゲラは、ウザとアヒフドを生んだ男によって排除されました。

1. 世代間の遺産の力: 私たちの選択が将来の世代にどのような影響を与えるか

2. 従順の祝福: 私たちの忠実な行動がどのように神の祝福につながるか

1. 箴言 13:22 善良な人は自分の子孫に相続財産を残し、罪人の富は義人のために蓄えられる。

2. テモテ第一 6:17-19 この世で富んでいる人々に、高ぶることなく、不確かな富に頼るのではなく、私たちに享受できるすべてのものを豊かに与えてくださる生ける神に頼るように命じてください。彼らは善を行っており、善行に富んでおり、配布する準備ができており、積極的にコミュニケーションを図っていること。永遠の命を掴むことができるよう、来るべき時に備えて良い基盤を自分たちのために備えておきます。

1歴代誌8:8 シャハライムはモアブの国に子供たちを送り出した後、そこで子供をもうけた。フシムとバアラは彼の妻でした。

シャハライムにはフシムとバアラという二人の妻がいて、彼らを送り出した後、モアブの国で彼らとの間に子供をもうけた。

1. 許しの力: 別離を通じて救いを見つける

2. 家族の祝福: 離れていても親子としての喜びを味わう

1. 詩篇 127:3-5: 「見よ、子供たちは主からの財産であり、子宮の実は報酬である。戦士の手にある矢のようなものは、若い頃の子供たちである。自分の命を満たす人は幸いである」彼らと一緒に震えなさい! 彼が門の中で敵と話すとき、恥をかかされることはありません。」

2. 箴言 17:6: 「孫は老人の冠であり、子の栄光は彼らの父親である。」

1歴代誌8:9 彼はホデシュから妻ヨバブ、ジビア、メシャ、マルカムをもうけた。

この箇所には、ホデシュと夫の 4 人の息子、ヨバブ、ジビア、メシャ、マルカムについて言及されています。

1. 家族の大切さと、家族が私たちをどのように形作っているのか。

2. 人生のあらゆる段階において私たちに備えてくださる神の忠実さ。

1. 詩篇 68:5-6 - 「父のいない人の父親、やもめの擁護者は、聖なる住まいにおける神です。神は家族の中に孤独な人を置き、歌で囚人を導き出します。」

2. 申命記 6:4-7 - 「イスラエルよ、聞け。私たちの神、主、主は唯一である。心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。わたしが与えるこれらの戒め」 「今日、あなたは心に留めておきます。子供たちにそのことを印象付けてください。家で座っているとき、道を歩いているとき、横になっているとき、そして起きているときに、子供たちのことについて話してください。」

歴代誌上 8:10 それから、ユズ、シャキア、ミルマ。これらは彼の息子たちであり、父親たちの長でした。

この箇所ではヤコブの子ベニヤミンの息子たちについて言及しており、彼らの名前、ヤウズ、シャキア、ミルマが強調されています。

1. 父たちの忠実さ: 歴代誌上 8:10 の探求

2. 神の計画: 歴代誌上 8:10 における父性の祝福の考察

1. ローマ 8:28-29 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう協力して働くことを知っています。また、彼が予見した人々のために、彼が多くの兄弟たちの中で長子となるために、御子の似姿になることをあらかじめ定めておられました。

2. 詩篇 68:5-6 - 父親のいない者の父であり、やもめの保護者は聖なる住まいにおける神です。神は孤独な人を家に定住させます。彼は捕虜を繁栄へと導きますが、反逆者たちは乾いた土地に住んでいます。

1歴代誌8:11 彼はフシムからアビトゥブとエルパアルをもうけた。

この箇所はフシムとその二人の息子アビトゥブとエルパールについて語ります。

1. 困難な状況の中でも神は私たちの家族にどのような備えをしてくださるか。

2. 人生の不確実性にもかかわらず、神への信仰を持つことの重要性。

1. 創世記 37:3-4 - さて、イスラエルはヨセフを他の息子たちよりも愛しました。そして彼は彼のために豪華な装飾が施されたローブを作りました。兄弟たちは、父親が自分たちの誰よりも自分を愛しているのを見て、父親を憎み、優しい言葉をかけることができませんでした。

2. エペソ 6:1-4 - 子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことだからです。あなたの父と母を敬え、これはあなたにとってうまくいき、地上で長生きできるという約束を伴う第一の戒めです。父親の皆さん、子供たちを激怒させないでください。その代わりに、主の訓練と教えを受けて彼らを育ててください。

歴代誌上 8:12 エルパアルの息子たち。エベル、ミシャム、シャメドはオノとロドとその町々を建てた。

エルパールの息子であるエベル、ミシャム、シャメドは、付随する町とともにオノとロッドを建設しました。

1. 世代間の祝福の力: 神が私たちの先祖をどのように用いられるかを発見する

2. 従順の祝福: 神の計画に従うことでどのように備えがもたらされるか

1. エレミヤ 29:11 - 「わたしはあなたがたのために持っている計画を知っている、と主は言われる、あなたを傷つけず繁栄させる計画、あなたに希望と未来を与える計画である。」

2. エペソ人への手紙 2:10 - 私たちは神の作品であり、良い行いをするためにキリスト・イエスにあって創造され、神は私たちが行うように前もって備えておられます。

歴代誌上 8:13 また、アイヤロンの住民の先祖であるベリヤとシェマも、ガトの住民を追い払った。

ベリアとシェマはアイヤロンの人々の家族の指導者であり、ガトの人々を追い払うことに成功しました。

1. 主を信頼してください。そうすれば、主は私たちのすべての戦いに勝利をもたらしてくださいます。

2. 団結して正しいことのために戦えば、私たちは勝利を得ることができます。

1. 出エジプト記 14:14 - 「主はあなたのために戦ってくださいます。あなたはただじっとしていればよいのです。」

2. 箴言 11:14 - 「導きのないところには民は倒れるが、助言者が豊富にいるところに安全がある。」

歴代誌上 8:14 アヒオ、シャシャク、エレモテ、

この一節には、アヒオ、シャシャク、ジェレモスという 3 人の人物の名前が列挙されています。

1. 神は私たち一人一人の名前を知っており、私たち全員を平等に愛しています。

2. 神への信仰を持つことは、真の喜びと成功への道です。

1. イザヤ書 43:1-4 - 「恐れるな。わたしはあなたを贖った。わたしはあなたの名前を呼んだ。あなたはわたしのものだ。」

2. 詩篇 139:1-4 - 「主よ、あなたは私を捜し、私を知っておられます。私がいつ座るか、いつ立ち上がるかをご存知です。あなたは遠くからでも私の考えを見分けられます。」

1歴代誌8:15 ゼバデヤ、アラド、アデル、

この箇所にはゼバデヤ、アラド、アデルという3人の人物の名前が出てきます。

1. 名前の力: 私たちの名前がどのように私たちの人生を形作るのか

2. コミュニティの力: 周囲の環境が私たちに与える影響

1. イザヤ書 9:6: 「わたしたちに子が生まれ、息子が与えられる。そして政府はその肩に乗り、その名は、すばらしい助言者、力ある神、永遠の父、平和の君と呼ばれるであろう」 。」

2. マタイ 1:21: 「彼女は男の子を産むでしょう。あなたはその名をイエスと呼びなさい。彼は彼の民を罪から救うからです。」

1歴代誌8:16 ベリヤの子ミカエル、イスパ、ヨハ。

歴代誌上 8章16節のこの箇所には、ベリアの息子たちとしてミカエル、イスパ、ヨハが列挙されています。

1. 家族の力: ベリアと彼の息子たちの物語

2. 世代間の遺産の重要性

1. 創世記 2:24 - それゆえ、人は父と母を離れ、妻に固く結ばれ、二人は一体となる。

2. 申命記 6:5-7 - そして、あなたは心を尽くし、魂を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければなりません。そして、今日私があなたに命じるこれらの言葉は、あなたの心の中にあります。そして、あなたはそれをあなたの子供たちに熱心に教え、あなたの家に座っているとき、あなたが道を歩くとき、そしてあなたが歩くとき、それらのことについて話してください。横になったとき、そして起き上がるとき。

1歴代誌8:17 ゼバデヤ、メシュラム、ヒゼキ、ヘベル、

この箇所には、ゼバデヤ、メシュラム、ヒゼキ、ヘベルという4人の人物について言及されています。

1: わたしたちはゼバデヤ、メシュラム、ヒゼキ、ヘベルのように信仰と奉仕の生活を送るように努めるべきです。

2: 私たちはより大きなコミュニティの一員であり、この文章で言及されている 4 つが示すように、私たちの行動は他の人に影響を与える可能性があります。

1: 箴言 18:24 多くの友を持つ者は滅びるかもしれないが、兄弟よりも寄り添う友がいる。

2: ガラテヤ 6:2 互いに重荷を担い、そうしてキリストの律法を全うしましょう。

1歴代誌8:18 イシュメライ、エルパアルの子らエズリヤ、ヨバブも。

イシュメライ、エズリヤ、ヨバブはエルパールの息子でした。

1: 聖書における家族の重要性。

2: エルパールとその息子たちの遺産。

1: ローマ人への手紙 8:38-39 なぜなら、死も生も、天使も支配者も、現在のものも将来も、力も、高さも深さも、その他すべての被造物においては、決して不可能であると私は確信しているからです。私たちを私たちの主キリスト・イエスにおける神の愛から引き離してください。

2: 詩篇 127:3-5 見よ、子供たちは主からの財産であり、子宮の実は報酬である。戦士の手にある矢のようなものは、若い頃の子供たちです。矢筒をこれで満たす人は幸いです!彼は門の中で敵と話すとき、恥をかかされることがない。

歴代誌上 8:19 ヤキム、ジクリ、ザブディ、

この箇所には、エフライムの息子のうち、ヤキム、ジクリ、ザブディの３人について言及されています。

1. 家族の重要性: ジャキム、ジクリ、ザブディを振り返る

2. 先祖の足跡をたどる: エフライムの息子たちからの教訓

1. 創世記 46:20 - エフライムの子らはシュテラ、その子ベレド、その子タハト、その子エラダ、その子タハト、

2. 箴言 17:6 - 孫は老人の冠であり、子供の栄光は父親です。

歴代誌上 8:20 また、エリナイ、ジルタイ、エリエル、

この一節には、ベッヒャーの3人の息子、エリナイ、ジルタイ、エリエルについて言及されています。

1. 遺産の力: ベッチャーの息子たちがイスラエルに与えた影響

2. 忠実さは報われる：ベッヒャーラインに神の祝福

1. サムエル第一 9:1-2 - ベニヤミン人サウルがイスラエルの初代王に選ばれました。

2. ローマ 4:13 - アブラハムとその子孫に対する、彼が世の相続人になるという約束は、律法によってではなく、信仰の義によってなされたからです。

1歴代誌8:21 シムヒの子たちアダヤ、ベライヤ、シムラト。

この一節は、シムヒの 3 人の息子、アダヤ、ベライア、シムラトについて語っています。

1: 私たちは皆、独自の目的を持っており、神はご自身の栄光のために私たち全員を用いてくださいます。

2: 家族として協力すれば、主のために素晴らしいことができます。

1: エペソ人への手紙 4:16 この方から、体全体は、各部分がその役割を果たす効果的な働きに従って、各関節が供給するものによって結合され、編み合わされて、愛において自らを啓発するために体の成長を引き起こします。

2: ローマ 12:4-5 というのは、私たちが一つの体の中に多くの部分を持っていますが、すべての部分が同じ働きをしているわけではないのと同じように、私たちは多くてもキリストにあって一つの体であり、個々は互いの部分なのです。

1歴代誌8:22 イシュパン、ヘベル、エリエル、

この一節には、イシュパン、ヒーバー、エリエルという 3 人の名前が出てきます。

1. 神は普通の人を使って異常なことを行います。

2. 神は、背景や経験に関係なく、誰でも用いることができます。

1. マタイ 9:9-13、イエスはマタイに自分について来るように呼びかけました。

2. 使徒 9:1-20、サウロの回心と使徒への召し。

1歴代誌8:23 アブドン、ジクリ、ハナン、

一節 この一節では、アブドン、ジクリ、ハナンという 3 人の人物について言及しています。

1. たとえどんなに小さくても、他人の貢献を認めることの重要性。

2. 人間関係の力と、協力することで得られる強さ。

1. 箴言 27:17 - 「鉄が鉄を研ぐように、ある人は他の人を研ぐ。」

2. 伝道者の書 4:9-12 - 「二人のほうが一人よりも優れています。なぜなら、彼らはその労働の見返りが大きいからです。どちらかが倒れても、一人がもう一人を助けることができます。しかし、倒れて助けてくれる人がいない人は憐れみます」 」

1歴代誌8:24 ハナヌヤ、エラム、アントティヤ、

この箇所にはハナニヤ、エラム、アントティヤという三人の男について言及されています。

1. 神はありそうもない人々を通しても働くことができる - 歴代第一 8:24

2. 謙虚さの重要性 - ペテロ第一 5:5-6

1. 歴代誌第一 8:24

2. ペテロ第一 5:5-6 「あなたがたは皆、互いに謙虚な心を身に着けなさい。神は高ぶる者に敵対し、へりくだる者には恵みを与えられるからです。」

1歴代誌8:25 シャシャクの子イフェデヤとペヌエル。

この箇所には、シャシャクの息子イフェデヤとペヌエルについて言及されています。

1. 神はあらゆる世代にわたって働くことができる - 歴代第一 8:25

2. 家族の遺産の重要性 - 歴代第一 8:25

1. 出エジプト記 20:12 - あなたの父と母を敬え。そうすれば、あなたの神、主があなたに与えられる土地であなたの日々が長く続くであろう。

2. 箴言 17:6 - 孫は老人の冠であり、子供の栄光は父親です。

1歴代誌8:26 シャムシェライ、シェハリヤ、アタリヤ、

この箇所には、シャムシェライ、シェハリヤ、アタリヤという3人の名前が出てきます。

1) 神の変わらぬ忠実さ: 聖書の中のすべての名前がいかに励ましとなるか

2) 3 つの名前の物語: 聖書のページから神の物語を見る

1) イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方も私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

2) 詩篇 147:5 - 私たちの主は偉大であり、力が豊かです。彼の理解力は計り知れない。

1歴代誌8:27 並びにエロハムの子ヤレシア、エリア、ジクリ。

ヤレシア、エリア、ジクリはエロハムの息子です。

1. 遺産の力: ジェロハムの息子たちを祝う

2. 忠実な父親の影響: エロハムの模範から学ぶ

1. 箴言 13:22 - 善人は自分の子孫に相続財産を残しますが、罪人の富は義人のために蓄えられます。

2. 申命記 6:6-7 - そして、私が今日あなたに命じるこれらの言葉は、あなたの心に残るでしょう。あなたは自分の子供たちにそれらを熱心に教え、家に座っているとき、道を歩くとき、横になるとき、そして起きるときにそれらのことを話さなければなりません。

1歴代誌8:28 これらは、代々、先祖たちのかしらであり、首長たちであった。彼らはエルサレムに住んでいました。

この箇所には、エルサレムに住んでいた先祖たちの長たちが世代別に列挙されています。

1. 「神に選ばれた民: エルサレムの民を振り返る」

2. 「祖先をたどる：父たちの頭に思いを馳せて」

1. エペソ人への手紙 2:19-20 (ですから、あなた方はもはやよそ者や異邦人ではなく、聖徒たちと同じ国民であり、神の家族の一員なのです。)

2. 1 コリント 15:58 (ですから、愛する兄弟たちよ、堅く、動かず、常に主の働きに精を出しなさい。主にあっては自分の労苦が無駄ではないことを知ってください。)

1歴代誌8:29 ギベオンにはギベオンの父が住んでいた。その妻の名前はマアハでした。

マアカはギベオンの父の妻でした。

1. 結婚と家族の重要性 - マアカとギベオンの父親の例をもとに、強い結婚と家族関係を築くことの重要性を探ります。

2. 他者へのコミットメント - ここでは、マアカとギベオンの父の例を挙げて、他者へのコミットメントの重要性について説明します。

1. 創世記 2:24 - それゆえ、人は父と母を離れ、妻に固く結ばれ、二人は一体となる。

2. エペソ人への手紙 5:22-33 - 妻たちよ、主に対するのと同じように、自分の夫にも服従しなさい。なぜなら、キリストが教会の頭であるのと同じように、夫は妻の頭であり、キリストは体の救い主だからです。

1歴代誌8:30 また、彼の長子アブドン、ツル、キシュ、バアル、ナダブ、

この箇所には、ベニヤミンの5人の息子、アブドン、ツル、キシュ、バアル、ナダブについて言及されています。

1. 家族の強さ: ベンジャミンの息子たちを振り返る

2. 父たちの忠実さ: 信仰の継承

1. 詩篇 78:5-7 - 「というのは、神はヤコブにおいて証しを立て、イスラエルに律法を定め、それを私たちの先祖たちにその子供たちに教えるよう命じられたからである。それは、次の世代が彼らを、まだ生まれていない子供たちを知ることができるようにするためである。立ち上がって子供たちに言いなさい、そうすれば彼らは神に希望を置き、神の御業を忘れず、神の戒めを守るようになりなさい。」

2. エペソ人への手紙 6:1-4 - 「子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことだからです。あなたの父と母を敬え（これが約束のある最初の戒めです）。そうすれば、あなたはうまくいきます。 「この地で長生きできるかもしれません。父親の皆さん、子供たちを怒らせないでください。主の懲らしめと教えに従って育ててください。」

歴代誌上 8:31 ゲドル、アヒオ、ザケル。

ゲドル、アヒオ、ザケルを含むベニヤミンの子孫の系図リスト。

1. 私たちの先祖を知ることの重要性

2. 先祖の遺産に感謝する

1. ルツ 4:18-22 - ルツの系図

2. マタイ 1:1-17 - イエスの系図

1歴代誌8:32 こうしてミクロスはシメアを生んだ。そして彼らも彼らに敵対してエルサレムに兄弟たちと一緒に住んでいた。

ミクロスとその子孫はエルサレムの親戚の近くに住んでいました。

1. 神の民には家族と仲間の強い絆があります。

2. コミュニティの力と、それが私たちがキリストに従うのにどのように役立つか。

1. 使徒 2:41-47 - 初代教会は交わり、パンを裂くこと、祈りに専念していました。

2. ローマ 12:10 - 兄弟のような愛情をもって互いに愛し合います。名誉を示すという点でお互いに勝りましょう。

1歴代誌8:33 ネルはキシュを生み、キシュはサウルを生み、サウルはヨナタン、マルキシュア、アビナダブ、エシュバアルを生んだ。

この箇所は、イスラエルの初代王サウルの系図を記述しており、その系譜をネルまで遡ります。

1. 王の確立における神の主権: 神の手はサウルの任命をどのように指示したか

2. 先祖たちの忠実さ: サウルの忠実な血統がどのようにして彼を王として備えさせたか

1. 創世記 17:6 - 「そして、わたしはあなたを大いに産み、あなたを国々にし、王たちがあなたから生まれるであろう。」

2. エレミヤ 33:17 - 「主はこう言われる、『ダビデにはイスラエルの家の王座に座る者が決して欠けることはない』。」

1歴代誌8:34 ヨナタンの子はメリバアルであった。そしてメリバアルはミカを生んだ。

ヨナタンにはメリバアルという息子がいましたが、その息子がミカの父親となりました。

1. ジョナサンの遺産: 遺産を次世代に引き継ぐことの大切さ。

2. 忠実な血統: 忠実な世代の力。

1. ローマ 15:4 - 過去に書かれたことはすべて、私たちに教えるために書かれたものであり、聖書で教えられている忍耐と聖書が与える励ましによって私たちが希望を持つことができるようにするためです。

2. 申命記 6:7-9 - あなたは子供たちにそれらを熱心に教え、家に座っているとき、道を歩くとき、横になるとき、そして起きるときに彼らのことを話さなければなりません。あなたはそれらをしるしとして手に結び、それらをあなたの目の間に前立てとして置かなければならない。あなたはそれをあなたの家の門柱と門に書き記さなければならない。

1歴代誌8:35 ミカの子らはピトン、メレク、タレア、アハズである。

歴代誌上 8 章のこの一節は、ミカにはピトン、メレク、タレア、アハズの 4 人の息子がいたことが明らかにされています。

1.「神の約束の忠実さ: 歴代誌上 8 章の研究」

2. 「ミカの家族を振り返る：遺産の重要性」

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. 箴言 17:6 - 孫は老人の冠であり、子供の栄光は父親です。

1歴代誌8:36 アハズはエホアダを生んだ。エホアダはアレメト、アズマベト、ジムリを生んだ。そしてジムリはモザを生み、

この一節はアハズからモザまでの系図について論じています。

1. 私たちの生活における家族と祖先の重要性

2. 現在を理解するために過去を大切にすることの重要性

1. マタイ 1:1-17 - イエスの系図

2. 詩篇 16:6 - 義人の系譜は永遠に続く

1歴代誌8:37 モザはビネアを生んだ。ラファは彼の息子、エレアサはその息子、アゼルはその息子である。

モザはビネア、ラファ、エレアサ、アゼルの父親でした。

1. 家族の重要性 - 神は先祖を通してどのように私たちを結びつけているのか

2. 信仰の力 - 神はあらゆる背景を持つ人々をどのように用いられるか

1. 詩篇 68:6 - 「神は家族の中で孤独な人を置き、歌で囚人を導き出します。しかし、反抗的な人は太陽の灼熱の地に住んでいます。」

2. ローマ 8:28 - 「そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神がすべてのことにおいて益となるように働いてくださることを知っています。」

1歴代誌8:38 アゼルには六人の息子がいた。その名は、アズリカム、ボケル、イシュマエル、シャリア、オバデヤ、ハナンである。これらはみなアゼルの息子たちであった。

アゼルにはアズリカム、ボケル、イシュマエル、シアリア、オバデヤ、ハナンという名前の6人の息子がいました。

1. 私たちの家族は神からの貴重な贈り物であり、大切にすべきです。

2. 私たちは家族構成における自分の役割を受け入れ、それに伴う責任に忠実でなければなりません。

1. 詩篇 127:3-5 - 見よ、子供たちは主からの相続物であり、子宮の実は報酬です。戦士の手にある矢のようなものは、若い頃の子供たちです。矢筒をこれで満たす人は幸いです!彼は門の中で敵と話すとき、恥をかかされることがない。

2. エペソ 6:1-4 - 子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことだからです。あなたの父と母を敬え（これは約束のある最初の戒めです）、それがあなたにうまくいき、あなたがその地で長く生きることができるように。父親の皆さん、子供たちを怒らせず、主の懲らしめと教えに従って育ててください。

1歴代誌8:39 兄エシェクの子らは、長子ウラム、次男エホシュ、三男エリフェレトである。

この箇所には、エシェクの3人の息子、ウラム、イエフシュ、エリペレトが生まれた順に列挙されています。

1. 長子の力: 歴代誌上 8:39 におけるウラムの重要性を探る

2. 家族として生きる: 歴代誌上 8:39 のエシェクとその息子たちの例

1. 創世記 25:21-23

2. ローマ人への手紙 8:17-18

1歴代誌8:40 ウラムの息子たちは勇猛な射手であり、多くの息子と息子の息子が百五十人いた。これらはみなベニヤミンの息子たちです。

ウラムの息子たちは勇敢で熟練した射手で、多くの子孫がおり、その数は合計150人に達し、全員がベニヤミン族の出身でした。

1.「信仰の英雄：ウラムの子孫の勇気」

2.「勇気と遺産: ベンジャミンの息子たち」

1. 詩篇 127:3-5 - 「見よ、子供たちは主からの財産であり、子宮の実は報酬である。戦士の手にある矢のようなものは、若い頃の子供たちである。自分の命を満たす人は幸いである」彼らと一緒に震えなさい! 彼が門の中で敵と話すとき、恥をかかされることはありません。」

2. 箴言 17:6 - 「孫は老人の冠、子らの栄光は父親である。」

歴代誌第一 9章では系図の説明が続き、バビロンから帰還した流刑者とエルサレムでの彼らの役割に焦点を当てています。

第 1 段落: この章は、ユダ、ベニヤミン、エフライム、マナセの両部族から捕囚から帰還したイスラエルの人々を列挙することから始まります。それは彼らの系図を強調し、特定の個人の名前に言及しています（Ⅰ歴代誌9:1-3）。

第 2 段落: 次に、物語はエルサレムに住んでいた祭司とレビ人に焦点を当てます。そこには、神殿で奉仕する際の彼らの義務に関する詳細が記載されており、アザリヤ（セラヤ）、アヒトブ、ザドクなどの主要な人物についても言及されています（歴代上 9:10-13）。

第 3 段落: 幕屋や神殿の入り口を守る責任を負っていたレビ族の門番、門番に焦点が当てられます。そこには、さまざまな門番の名前がリストされており、この重要な任務における彼らの役割が強調されています（歴代上 9:17-27）。

第 4 段落: この物語では、音楽家や器具の監督など、礼拝に関連するさまざまな仕事を担当した他のレビ人について簡単に言及し、彼らの職務について詳しく説明しています (歴代誌上 9:28-34)。

第 5 段落: この章は、サウルの家族などエルサレムに住んでいたさまざまな部族の特定の人物に言及して終わり、エルサレムにおける彼らの職業や責任を強調しています (歴代誌上 9:35-44)。

要約すると、歴代誌第一の第 9 章には、帰還した亡命者の家系図の記録が描かれています。さまざまな部族の人々を強調し、祭司とレビ人を強調します。門番の役割について言及し、礼拝に関連するその他の任務について言及する。要約すると、この章は、エルサレム内での祭司職、レビの奉仕、門番の義務の重要性を強調しながら、流刑から帰還した人々を理解するための歴史的基礎を提供します。

1歴代誌9:1 こうして全イスラエルは系図によって数えられた。そして見よ、それらのことは、罪を犯したためにバビロンに連れて行かれたイスラエルとユダの王たちの書に書かれていた。

イスラエル全土の系図は、罪のためにバビロンに追放されたイスラエルとユダの王の書に書かれています。

1. 神の恵みは私たちの罪よりも大きい

2. 神の道に従うことを選択する

1. ローマ人への手紙 8:38-39 - 「死も命も、天使も支配者も、今あるものもこれから来るものも、力も、高さも深さも、その他すべての被造物においては、何も存在しないと私は確信しています。私たちの主キリスト・イエスにおける神の愛から私たちを引き離すことができるのです。」

2. ヤコブ 4:7 - 「だから、神に服従しなさい。悪魔に抵抗しなさい。そうすれば悪魔はあなたから逃げます。」

1 歴代誌 9:2 さて、自分たちの都市に自分の持ち物を持って住んだ最初の住民は、イスラエル人、祭司、レビ人、ネティニムでした。

イスラエルの最初の住民は、イスラエル人、祭司、レビ人、ネティニムでした。

1. 神は私たちに、信仰に満ちた人々の王国を築くよう呼びかけています。

2. 神は、忠実に神に仕える人々を祝福します。

1. マタイ 6:33 - しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてのものはあなたに加えられるでしょう。

2. 歴代誌第一 15:16 - そこでダビデは、レビ人の族長たちに、彼らの兄弟たちを、楽器、弦楽器、ハープ、シンバルなどを伴奏に、喜びの声を上げて歌う歌手に任命するように言いました。

1歴代誌9:3 エルサレムには、ユダの子孫、ベニヤミンの子孫、エフライムの子孫、マナセの子孫が住んだ。

ユダの子ら、ベニヤミン、エフライム、マナセはエルサレムに住んでいました。

1. 聖地に住むことの大切さ。

2. 団結と調和の中で生きることの重要性。

1. 詩篇 122:3 - 「エルサレムは、コンパクトにまとめられた都市として建てられています。」

2. ローマ人への手紙 15:5-7 - 「忍耐と励ましの神が、あなたがたがキリスト・イエスに従って互いに調和して生きることを許してくださいますように。そうすれば、あなたがたが声を合わせて私たちの主イエスの父なる神を讃えることができますように」キリスト。"

歴代誌上 9:4 ユダの子ファレズの子孫のうち、アミフドの子ウタイ、オムリの子、イムリの子、バニの子、バニの子。

この箇所は、ユダの子ファレズの子孫であるウタイの家系をたどっています。

1. 私たちの家族の伝統と血統を理解することの重要性。

2. 主が世代を超えてどのように働かれるか。

1. ローマ 15:4 - 昔書かれたものはすべて、忍耐と聖書の励ましによって私たちが希望を持つことができるように、私たちの指示のために書かれたものだからです。

2. イザヤ書 46:4 - そして、あなたの老後まで、私は彼であり、白髪になるまで、私はあなたを運びます。私は作りました、そして私は耐えます。運びますし、貯めます。

1歴代誌9:5 シロニ人についても。長子アサヤとその息子たち。

一節 この一節はシロニ人の長子アサヤとその息子たちについて言及しています。

1. 精神的な遺産: 信仰を将来の世代に伝える

2. 敬虔な子供たちを育てる: 聖書の基盤を確立する

1. 箴言 22:6 子供をその進むべき道に訓練しなさい。たとえ年老いても、彼はそこから離れることはありません。

2. 申命記 6:5-7 あなたは心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければなりません。そして、私が今日あなたに命じるこれらの言葉は、あなたの心に残るでしょう。あなたは自分の子供たちにそれらを熱心に教え、家に座っているとき、道を歩くとき、横になるとき、そして起きるときにそれらのことを話さなければなりません。

1歴代誌9:6 ゼラの子らからも。ジュエルとその兄弟たち六百九十人。

歴代第一 9章6節のこの一節は、ゼラの息子たちの数を述べており、それは690人でした。

1. 「ゼラの息子の数から神の忠実さについて何を学べますか?」

2. 「詳細が不確かな場合でも、どうすれば私たちの人生に対する神の計画を信じることができるでしょうか?」

1. ローマ人への手紙 8:28 - 「そして、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちには、すべてが益となるよう共に働くということを私たちは知っています。」

2. イザヤ書 55:8-9 - 「私の考えはあなたの考えではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われます。天が地より高いように、私の道はあなたの道や私の考えよりも高いからです」あなたの考えよりも。

1歴代誌9:7 ベニヤミンの子らからも。メシュラムの子サル、ハセヌアの子ホダビヤの子、

この箇所には、メシュラムの子、ホダビヤの子、ハセヌアの子であるサルについて言及されており、彼らは全員ベニヤミンの子孫でした。

1. 家系を尊重することの大切さ。

2. 神の選ばれた血統の意義。

1. ローマ人への手紙 9:4-5 - 「彼らはイスラエル人であり、養子縁組、栄光、契約、律法の授与、礼拝、約束は彼らのものです。族長たちと彼らの種族は彼らのものです」肉によれば、キリストはすべての上の神であり、永遠に祝福されています。アーメン。」

2. 詩篇 78:5-6 - 「神はヤコブに証しを立て、イスラエルに律法を定めました。それは、次の世代がまだ生まれていない子供たちを知り、立ち上がって、彼らの子供たちに伝えてください。」

1歴代誌9:8 またエロハムの子イブネヤ、ミクリの子ウジの子エラ、イブニヤの子レウエルの子シェパトヤの子メシュラム。

イブネヤ、エラ、ミクリ、メシュラム、シェパトヤ、レウエル、イブニヤは歴代誌上 9:8 に記されています。

1. 兄弟愛の絆：イブネヤ、エラ、ミクリ、メシュラム、シェパトヤ、レウエル、イブニヤの例を調べる

2. 家族の力：イブネヤ、エラ、ミクリ、メシュラム、シェパトヤ、レウエル、イブニヤのつながりを探る

1. ガラテヤ 6:10 - 「それでは、機会があれば、すべての人に、特に信仰の家族に属する人たちに善を行ないましょう。」

2. 箴言 18:24 - 「多くの友を持つ者は滅びるかもしれないが、兄弟よりも寄り添う友がいる。」

1歴代誌9:9 また彼らの兄弟たちは、世代によれば九百五十六人である。これらの人々は皆、彼らの父親の家の父親の長でした。

歴代第一 9章9節のこの一節には、イスラエル人の子孫は956人おり、全員が家族の指導者であったと述べられています。

1. 神は私たちに導くよう呼びかけています - 家族を神の道に導くことの重要性について話し合います。

2. 神の忠実な子孫 - イスラエル人の子孫の信仰と回復力を調べる。

1. 詩篇 78:5-7 - なぜなら、神はヤコブにおいて証しを確立し、イスラエルに律法を定め、私たちの先祖たちに、彼らのことを子供たちに知らせるよう命じたからです。生まれるはずの子供たち。誰が立ち上がって子供たちに宣言すべきでしょう。それは子供たちが神に希望を置き、神の御業を忘れず、神の戒めを守るためです。

2. 申命記 6:7 - そして、あなたは自分の子供たちにそれらを熱心に教え、家に座っているとき、道を歩くとき、横になるとき、そして起きるときに彼らのことを話さなければなりません。

1歴代誌9:10 祭司たちについても。エダヤ、エホヤリブ、ヤチン、

この箇所には、エダヤ、エホヤリブ、ヤチンという三人の祭司について言及されています。

1.「忠実な祭司の重要性」

2. 「礼拝と奉仕の生活を送る」

1. ヘブル人への手紙 13:7-8、「あなたがたの指導者たち、あなたがたに神の言葉を語った人たちを思い出しなさい。彼らの生き方の結末を考え、彼らの信仰に倣いなさい。イエス・キリストは、昨日も今日も、そして永遠に同じです。」

2. テモテ第一 3:1-5、「この言葉は信頼できるものです。監督の職を志す者は、その人が崇高な任務を望んでいます。ですから、監督は非難されるべき存在でなくてはならず、一人の妻の夫であり、冷静な考えを持ち、自己中心的でなければなりません」 「コントロールができていて、礼儀正しく、親切で、教えることができ、酔っ払いではなく、暴力的ではないが優しい、喧嘩せず、お金を愛する人ではない。」

1歴代誌9:11 また、ヒルキヤの子アザリヤはヒルキヤ、メシュラムの子、ザドクの子、ザドクの子、メライオトの子、メライオテの子、神の宮の支配者アヒトブの子、アザリヤはその子である。

アザリヤは神の家の支配者であり、ヒルキヤの息子でした。

1. 神は私たちを導くよう呼びかけています: アザリヤの模範に関する研究

2. 義にかなったリーダーシップの重要性: アザリアからの教訓

1. 歴代第一 9:11

2. 出エジプト記 18:21-22: さらに、あなたはすべての民の中から、神を恐れる者、真実の人、貪欲を憎むような有能な人を選びなさい。そして彼らの上に、千人の支配者、百人の支配者、五十人の支配者、そして十人の支配者となる者を置く。そして彼らに常に人々を裁かせてください。そうすれば、彼らはあらゆる大きな問題をあなたにもたらすでしょうが、あらゆる小さな問題は彼ら自身が判断するでしょう。そうすれば、彼らはあなたと一緒に重荷を負ってくれるので、あなたにとっては楽になるでしょう。

1歴代誌9:12 また、エロハムの子アダヤ、マルキヤの子パシュルの子、アディエルの子マアシヤ、ヤゼラの子アディエル、メシュラムの子、メシュラムの子、メシレムの子、インメルの子。

この箇所には、レビ族出身のインメルの子孫が数人挙げられています。

1. 私たちの家族の歴史を知ることの重要性。

2. 先祖を敬うことの大切さ。

1. 出エジプト記 20:12 「あなたの父と母を敬え。そうすればあなたの神、主があなたに与えられる地であなたの日々が長く続くであろう。」

2. 箴言 15:20 賢い息子は喜びの父親となるが、愚かな人は母親を軽蔑する。

1歴代誌9:13 また、彼らの兄弟たち、彼らの先祖の家長は千七百三十人である。神の家の奉仕の働きに非常に有能な人々です。

この箇所は、神の家に仕えるよう任命された非常に有能な人々の数について述べています。

1. 全力で神に仕えることの大切さ。

2. 神の栄光のために自分の才能を使うことの価値。

1. エペソ 4:1 したがって、主の囚人である私は、あなたがたに召された召しにふさわしい態度で歩むよう勧めます。

2. コロサイ 3:23-24 あなたが何をするとしても、人のためではなく主のために熱心に働きなさい。報酬として主から相続財産を受けられることを知ってください。あなたは主キリストに仕えています。

1歴代誌9:14 レビ人についても。シェマヤはメラリの子孫のうち、ハシュブの子、アズリカム、ハシャブヤの子、

ハシュブの子シェマヤはメラリの子らのレビ人でした。

1. 世代を超えた忠実さの力

2. 私たちの遺産を知ることの重要性

1. ヨシュア記 24:15 - 「私と私の家に関しては、私たちは主に仕えます。」

2. ヘブライ 6:12 - 「怠惰にならず、信仰と忍耐によって約束を受け継ぐ人々に倣いなさい。」

1歴代誌9:15 バクバッカル、ヘレシュ、ガラル、およびアサフの子ジクリの子ミカの子マッタンヤ。

この箇所では、ジクリの子ミカ、アサフの子としてバクバッカル、ヘレシュ、ガラル、マッタニヤが挙げられています。

1. 先祖を敬うことの大切さ。

2. 血統の力。

1. 出エジプト記 20:12 - 「あなたの父と母を敬え。そうすればあなたの神、主が与えられる土地であなたの日々が長く続くであろう。」

2. イザヤ書 59:19 - 「こうして彼らは西から主の御名を恐れ、日の昇る主の栄光を恐れるであろう。主は主のいぶきが押し寄せる急流のように来られるからである。」

1歴代誌9:16 また、ネトファ人の村々に住んでいたのは、シェマヤの子オバデヤ、ガラルの子、エドトゥンの子、ガラルの子、ベレクヤ、エルカナの子アサの子である。

この箇所には、ネトファト人の村に住んでいたオバデヤ、シェマヤ、ガラル、エドトゥン、ベレキヤ、アサ、エルカナについて言及されています。

1. コミュニティの力: つながりの強さを見つける

2. 忠実な生活: 神への献身の例

1. 歴代第一 9:16

2. ヘブライ 10:25 - 「それでは、どうすればお互いに愛と善行を促すことができるか考えてみましょう。」

1歴代誌9:17 門番はシャルム、アクブ、タルモン、アヒマンとその兄弟たちであった。シャルムが長であった。

この一節には、ポーターであったシャルムと彼の4人の兄弟について言及されています。

1. 奉仕の価値: シャルムとその兄弟たちからの教訓

2. チームワーク: 協力する力

1. ピリピ 2:3-4 決して利己的な野心やうぬぼれから行動せず、謙虚に自分よりも他の人を大切にしましょう。皆さんも自分自身の利益だけでなく、他の人の利益にも目を向けましょう。

2. マルコ 10:45 というのは、人の子ですら、仕えられるためではなく、仕え、多くの人の身代金として自分の命を与えるために来たのです。

1 歴代誌 9:18 今まで東の王の門で待っていた人たちは、レビの子孫らといっしょにポーターをしていました。

この一節は、レビ族出身のソロモン王の宮廷の門番について説明しています。

1. 神への忠実な奉仕の重要性。

2. 勤勉かつ卓越性を持って職務を遂行することの価値。

1. コリント第一 4:2- したがって、管理人には忠実であることが求められます。

2. コロサイ 3:23 - そして、何をするにも、人に対してではなく、主に対して行うように、心から行いなさい。

1歴代誌9:19 また、コラの子エビアサフの子コレの子シャルムと、彼の父コラ人の家に属するその兄弟たちは、城の門の番人として奉仕の仕事を監督していた。幕屋：彼らの先祖たちは、主の軍勢の上にあって、その入口の番人であった。

シャルムとコラ人の兄弟たちは、主に仕えた先祖たちの足跡をたどって、幕屋の入口と門での奉仕の仕事を監督する責任を与えられました。

1. 世代を超えた信仰: コラ人の遺産を調べる

2. 主に仕えることの重要性: コラ人からの教訓

1. 申命記 6:5-7 - そして、あなたは心を尽くし、魂を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければなりません。そして、今日私があなたに命じるこれらの言葉は、あなたの心の中にあります。そして、あなたはそれをあなたの子供たちに熱心に教え、あなたの家に座っているとき、あなたが道を歩くとき、そしてあなたが歩くとき、それらのことについて話してください。横になったとき、そして起き上がるとき。

2. 詩篇 105:36-37 - 彼はまた、彼らの土地のすべての初子、彼らのすべての力のかしらを打ちました。神は銀と金も彼らにもたらした。そして彼らの部族の中に弱い者は一人もいなかった。

1歴代誌9:20 エレアザルの子ピネハスは昔彼らを治めていたが、主は彼とともにおられた。

エレアザルの子ピネハスはかつて統治者であり、主は彼とともにおられた。

1. 神の臨在の力 – 主が私たちと共におられることが、どのように私たちの人生に変化をもたらすことができるか。

2. リーダーシップの権威 - 私たちの生活やコミュニティにおけるリーダーの重要性を理解します。

1. エペソ人への手紙 5:21 - キリストへの畏敬の念から互いに服従する。

2. 詩篇 46:7 - 万軍の主は私たちと共におられます。ヤコブの神は私たちの要塞です。

1歴代誌9:21 メシェレムヤの子ゼカリヤは会衆の幕屋の門番であった。

メシェルミヤの子ゼカリヤは会衆の幕屋の門番に任命されました。

1. 私たちの召しを神に信頼することの重要性。

2. 喜びと謙虚さを持って神に仕える。

1. マタイ 25:21、彼の主は彼に言った、「よくやった、善良で忠実な僕よ。あなたはいくつかのことに関して忠実でしたが、私はあなたを多くのことについて統治させます。

2. コロサイ 3:23-24、そして、何をするにも、人に対してではなく主に対して行うように、心から行いなさい。あなたは主から相続財産の報いを受けることを知っています。あなたは主キリストに仕えているからです。

1歴代誌9:22 門の番人に選ばれた者はみな二百十二人であった。これらは、ダビデと先見者サムエルが彼らの定められた職に任命した、彼らの村の系図によって計算されました。

この箇所では、ダビデとサムエルに仕える門番の役割として 212 人が選ばれたことが説明されています。

1. 神の民に対する神の備え: 門番の任命

2. 主の家での奉仕: 門番の召し

1. 詩篇 84:10 - あなたの法廷での一日は千よりも優れています。私は悪の天幕に住むよりも、むしろ神の家の門番になりたかったのです。

2. ヨハネ 10:1-2 - まことに、まことに、あなたがたに言います、羊小屋の戸から入らず、別の方法でよじ登る者も、泥棒であり強盗です。しかし、戸口から入る者は羊の牧者である。

1 歴代誌 9:23 そこで、彼らとその子供たちは、主の宮の門、すなわち幕屋の家を、区によって監視することになった。

レビ人とその子孫は主の宮の門と幕屋を監視する責任がありました。

1. 主に忠実に仕えることの大切さ。

2. 世代を超えた忠実さの力。

1. 申命記 6:4-9 - 聞け、イスラエルよ、私たちの神、主は唯一である。あなたは心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければならない。そして、私が今日あなたに命じるこれらの言葉は、あなたの心に残るでしょう。あなたは自分の子供たちにそれらを熱心に教え、家に座っているとき、道を歩くとき、横になるとき、そして起きるときにそれらのことを話さなければなりません。あなたはそれらをしるしとして手に結び、それらをあなたの目の間に前立てとして置かなければならない。あなたはそれをあなたの家の門柱と門に書き記さなければならない。

2. ヘブライ 13:15-17 - ですから、私たちは、この方を通して、賛美のいけにえ、すなわち、御名を認める唇の実を絶えず神にささげましょう。善を行い、自分の持っているものを分かち合うことを怠ってはいけません。そのような犠牲は神に喜ばれるからです。指導者たちに従い、服従してください。なぜなら、彼らは責任を負う者として、あなたの魂を見守っているからです。うめき声を上げながらではなく、喜んでそうさせてください。それはあなたにとって何の利益にもならないからです。

歴代誌上 9:24 東、西、北、南の四方に、ポーターたちがいた。

神殿の門番たちは 4 つのグループに分かれ、それぞれの方向を向いていました。

1. 教会における一致の重要性

2. 愛をもって他者に奉仕する

1. ヨハネ 17:20-23

2. ピリピ人への手紙 2:3-4

1歴代誌9:25 また、彼らの村にいた彼らの兄弟たちは、七日後に時々彼らと一緒に来ることになっていた。

イスラエルの人々は神殿で奉仕するために7日ごとにエルサレムに来なければなりませんでした。

1. 神と神の命令に対する忠実さの重要性。

2. 従順の力と、それがどのように私たちを神に近づけるか。

1. 申命記 10:12-13 - 「さて、イスラエルよ、あなたの神、主があなたに求めておられることは、あなたの神、主を畏れ、主の道をすべて歩み、主を愛し、あなたの神、主に仕えることである。」心を込めて、魂を込めて。

13 そして、あなたの益のために、今日私があなたに命じた主の戒めとその掟を守ることですか。」

2. 詩篇 100:2 - 「喜んで主に仕え、歌いながら主のみ前に出なさい。」

1 歴代誌 9:26 というのは、これらのレビ人、つまり四人の門番長たちは定められた職に就いて、神の宮の部屋と宝物庫を管理していたからである。

レビ人は神の家の部屋と宝物庫の維持と安全を担当しました。

1. 神の家での奉仕の重要性

2. 神の家における管理の重要性

1. マタイ 25:14-30 (才能のたとえ)

2. コリント人への第一の手紙 4:1-2 (神の奥義の管理人)

1歴代誌9:27 そして彼らは神の宮の周りに泊まった。それは、任務が彼らに課せられており、毎朝その宮が開かれることが彼らに関係していたからである。

レビ人は神の家に滞在し、朝開くことで神の家を管理する責任がありました。

1. 責任を持って神の家を世話することの重要性。

2. 神への奉仕における義務を果たすことの価値。

1. 出エジプト記 35:19 - 人であれ獣であれ、すべての肉の母体を開いて主にもたらすものはすべてあなたのものとなる。それでも、人の初子はあなたが必ず救わなければならない。

2. 申命記 10:8 - その時、主はレビ族を分けて、主の契約の箱を背負い、主の前に立って主に仕え、今日に至るまでその名によって祝福を与えられました。

1 歴代誌 9:28 また、彼らのうちのある者は、伝令によって奉仕の船を出入りさせる任務を負っていた。

歴代誌 9章28節には、礼拝に使用される器の管理を担当する人々がいました。

1. 神は私たちに、神と神の民に仕える責任を委ねています。

2. 私たちは神から与えられた任務を忠実に遂行しなければなりません。

1. ルカ 16:10 13 - 「わずかなことで信頼できる人は、多くのことでも信頼できます。また、わずかなことで不誠実な者は、多くのことでも不誠実になります。」

2. マタイ 25:14 30 - イエスのタラントのたとえ。

1歴代誌9:29 彼らの中には、器や聖所のすべての器具、小麦粉、ぶどう酒、油、乳香、香辛料などを監督する任命もあった。

この一節は、聖域内の容器、器具、小麦粉、ワイン、油、乳香、香辛料を監督する一部の人々の任命された役割について説明しています。

1. 神が私たちに託した資源を忠実に管理することの重要性。

2. 神から特別な使命を託された祝福。

1. マタイ 25:14-30 - 才能のたとえ。

2. ヨハネ 12:1-8 - マリアがイエスに高価な香油を注ぐ。

1歴代誌9:30 そこで祭司の息子たちの何人かが香料の香油を作った。

司祭の息子たちの何人かは香辛料の軟膏を用意しました。

1. 人生の目的意識と方向性を持つことの重要性。

2. 人生の小さなことに感謝する時間を取ることの大切さ。

1. 歴代誌第二 6:4 - そして彼は言った、「イスラエルの神、主はほめたたえられますように。主は私の父ダビデに口で約束したことをその手で実現してくださいました。」

2. マタイ 6:33 - しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてのものはあなたに加えられるでしょう。

1歴代誌9:31 また、レビ人の一人、コラ人シャルムの長子マティテヤは、鍋で作られたものを管理する責任を負っていた。

レビ人でコラ人シャルムの長子マティティアは、鍋で作られた品物の監督の地位にありました。

1. あらゆる役割において神に仕えることの重要性：マティシアの考察

2. 王国におけるあらゆる義務を大切にする: 歴代誌上 9 からの例え

1. 出エジプト記 35:17-19。鍋から物を作るようにというイスラエル人への神の指示

2. コロサイ 3:23。主に対するように自分の仕事をする

1歴代誌9:32 また、彼らの他の兄弟たち、つまりコハテ人の子らも、安息日ごとに供えパンを用意するために、そのパンを管理していた。

コハト人は安息日ごとに供えのパンを準備する責任がありました。

1: 毎週の安息日の準備の重要性。

2: 神の戒めに忠実に奉仕する義務。

1: 出エジプト記 40:23 「そして彼は、主がモーセに命じられたとおりに、主の前にパンをその上に並べた。」

2: ヘブライ人への手紙 4:9 - 「したがって、神の民には休息が残っています。」

1 歴代誌 9:33 また、これらはレビ人の先祖たちの長である歌い手たちで、部屋に残っていたのは自由であった。彼らは昼も夜もその仕事に雇われていたからである。

レビ人の歌い手たちは他の義務を免除され、昼も夜も歌うことに自由に時間を費やすことができました。

1. 私たちは主の働きに専念するとき、この世の束縛から自由になることができます。

2. 自分の時間を主に捧げれば、真の自由が得られるでしょう。

1. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。この世のパターンに従うのではなく、心を一新することで変化してください。

2. 箴言 28:19 - 自分の土地を耕す者は十分なパンを得るが、価値のない追求に従う者は分別を欠いている。

歴代誌上 9:34 これらレビ人の族長たちは、代々族長であった。彼らはエルサレムに住んでいました。

この箇所はレビ人の祖先について説明し、彼らがエルサレムに住んでいたと述べています。

1. 神の忠実さは、代々神に忠実であったレビ人に見られます。

2. 神の民に対する神の愛は、レビ人に対する神の忠実さとエルサレムを彼らの家として備えたことに表れます。

1. 申命記 7:9 - したがって、あなたの神、主は神であり、ご自分を愛し、戒めを守る者たちとの契約と確固たる愛を千世代に渡って守られる忠実な神であることを知りなさい。

2. 詩篇 78:68-69 - しかし、彼はユダの部族、愛するシオンの山を選びました。彼は高みのように、永遠に築いた大地のように、自分の聖所を建てました。

1歴代誌9:35 ギベオンにはギベオンの父エヒエルが住んでおり、その妻の名はマアカであった。

ギベオンの父エヒエルは妻のマアカとともにギベオンに住んでいました。

1. 結婚の力: エヒエルとマアカの研究

2. 満足のいく人生を送る: エヒエルの例

1. エペソ人への手紙 5:22-33 - 結婚生活における服従

2. ピリピ 4:11-13 - いかなる状況においても満足を得る

1歴代誌9:36 その長子アブドン、次にツル、キシュ、バアル、ネル、ナダブ、

一節 この一節には、レカブの子シャフの六人の息子の名前が記されています。

1. 家族のための神の計画: シャフの息子たちからの教訓

2. 成功した家族を築く方法: 聖書の例

1. 箴言 13:22 - 善人は自分の子孫に相続財産を残しますが、罪人の富は義人のために蓄えられます。

2. 申命記 6:4-9 - 聞け、イスラエルよ、私たちの神、主は唯一である。あなたは心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければならない。そして、私が今日あなたに命じるこれらの言葉は、あなたの心に残るでしょう。あなたは自分の子供たちにそれらを熱心に教え、家に座っているとき、道を歩くとき、横になるとき、そして起きるときにそれらのことを話さなければなりません。あなたはそれらをしるしとして手に結び、それらをあなたの目の間に前立てとして置かなければならない。あなたはそれをあなたの家の門柱と門に書き記さなければならない。

1歴代誌9:37 ゲドル、アヒオ、ゼカリヤ、ミクロト。

この箇所には、ゲドル、アヒオ、ゼカリヤ、ミクロスという4人の人物について言及されています。

1: 神は、ゲドル、アヒオ、ゼカリヤ、ミクロテと呼ばれたように、困難な時期にあっても神に忠実であるよう私たちに呼びかけておられます。

2: ゲドル、アヒオ、ゼカリヤ、ミクロトと同じように、私たちにも神の命令に従う責任があります。

1:申命記6:5-6「あなたは、心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くして、あなたの神、主を愛しなさい。そして、今日わたしがあなたに命じるこの言葉を、あなたの心に留めなさい。」

2: ヨシュア記 24:15 今日、あなたが誰に仕えるかを決めなさい。あなたがたの先祖が川の向こうの地域で仕えていた神々か、それともあなたが住んでいる土地のアモリ人の神々か。しかし、私と私の家に関しては、主に仕えます。

1歴代誌9:38 こうしてミクロスはシメアムを生んだ。そして彼らはまた、兄弟たちと敵対してエルサレムに兄弟たちと一緒に住んでいた。

ミクロスとその子孫は親戚とともにエルサレムに住んでいました。

1. 家族とコミュニティの大切さ。

2. 人間関係の中に強さを見つける。

1. 箴言 18:24: 「友達がいる人は、自分自身も友好的でなければなりません。しかし、兄弟よりも親しい友達もいます。」

2. ピリピ 4:13: 「私を強めてくださるキリストによって、私は何でもできるのです。」

1歴代誌9:39 そしてネルがキシュを生んだ。キシュはサウルを生んだ。サウルはヨナタン、マルキシュア、アビナダブ、エシュバアルを生んだ。

この箇所はイスラエルの初代王サウルの系譜について書かれています。

1. 神の忠実さと世代にわたる主権。

2. 先祖を敬うことの大切さ。

1. 詩篇 78:4-7 - 私たちは彼らを子供たちから隠さず、主の輝かしい業とその力、そして主が成し遂げた奇跡を次の世代に伝えます。

2. ヨシュア記 4:21-24 - 彼はイスラエルの人々に言った、「将来、あなたの子供たちは、これらの石には何の意味があるのかと尋ねるでしょう。」そのときあなたは彼らに、「それは主の契約の箱の前でヨルダン川の水が遮断されたからである」と言えます。ヨルダン川を渡ると、ヨルダン川の水が寸断されました。したがって、これらの石は常にイスラエルの人々にここで何が起こったのかを思い出させます。

1歴代誌9:40 ヨナタンの子はメリバアルであり、メリバアルはミカを生んだ。

ヨナタンにはメリバアルという息子がいて、彼がミカの父親でした。

1. 父親たちの遺産: 知識と指導を次世代に伝えることの重要性。

2. 息子の力: 強力なリーダーの子供たちがどのようにして社会に永続的な影響を与えることができるか。

1. エペソ 6:1-4: 子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことだからです。あなたの父と母を敬え、これが約束を伴う第一の戒めです。そうすれば、あなたはうまくいき、地上で長生きできるようになります。

2. 箴言 22:6: 子供をその進むべき道に沿って訓練しなさい。そうすれば彼は年老いても、その道から離れることはありません。

1歴代誌9:41 ミカの子らは、ピトン、メレク、タレア、アハズである。

この箇所にはミカの4人の息子、ピトン、メレク、タレア、アハズについて言及されています。

1. 家族の力: 家族が私たちの生活をどのように形作るか

2. 私たちのルーツを知ることの重要性

1. 詩篇 127:3 見よ、子供たちは主からの相続物であり、子宮の実は報酬である。

2. 箴言 22:6 子供をその進むべき道に訓練しなさい。たとえ年老いても、彼はそこから離れることはありません。

1歴代誌9:42 アハズはヤラを生んだ。ヤラはアレメト、アズマベト、ジムリを生んだ。そしてジムリはモザを生んだ。

アハズはヤラの父であり、ヤラはアレメス、アズマベト、ジムリの父であった。そしてジムリはモザの父親でした。

1. 忠実さが世代に与える影響。

2. 先祖を敬うことの大切さ。

1. 申命記 6:6-7 - そして、私が今日あなたに命じるこれらの言葉は、あなたの心の中にあります。そして、あなたはそれをあなたの子供たちに熱心に教え、あなたの家に座っているとき、そしてあなたが歩いているときにそれらのことを話しなさい。ところで、あなたが横になるときと、あなたが起き上がるとき。

2. テモテ第二 1:5 - 私があなたの中にある偽りのない信仰を思い起こすように呼びかけるとき、それは最初にあなたの祖母ロイスとあなたの母ユニケに宿っていました。そして私はあなたにもそう確信しています。

1歴代誌9:43 そしてモザはビネアをもうけた。その子レファヤ、その子エレアサ、その子アゼル。

この一節には、モザ、その息子レファヤ、その息子エレアサ、そしてその息子アゼルの家系図が記されています。

1. 家族の力: 1 歴代誌の家系図から学ぶ

2. 遺産の祝福: 神の言葉を世代から世代へと伝える

1. マタイ 1:1-17 - イエス・キリストの系図

2. 詩篇 127:3 - 見よ、子供たちは主からの財産です。

1歴代誌9:44 アゼルには六人の息子がいた。その名はアズリカム、ボケル、イシュマエル、シャリア、オバデヤ、ハナンである。これらはアゼルの息子たちであった。

この箇所には、アゼルの6人の息子、アズリカム、ボケル、イシュマエル、シアリア、オバデヤ、ハナンについて言及されています。

1. 家族の重要性: 歴代第一 9:44 の研究。 2. アゼルの遺産から学ぶ: 歴代第一 9:44 を見てください。

1. 詩篇 127:3-5 見よ、子供たちは主からの財産であり、子宮の実は報酬である。戦士の手にある矢のようなものは、若い頃の子供たちです。矢筒をこれで満たす人は幸いです!彼は門の中で敵と話すとき、恥をかかされることがない。 2. 箴言 17:6 孫は老人の冠であり、子の栄光は父親です。

歴代誌第一 10 章には、サウル王の悲劇的な没落とペリシテ人との最後の戦いが詳しく語られています。

第 1 段落: この章は、ギルボア山でのイスラエルとペリシテ人の戦闘について説明することから始まります。イスラエル人は敗北し、サウルの息子ヨナタン、アビナダブ、マルキシュアは戦いで殺されました（Ⅰ歴代誌10:1-2）。

第 2 段落: 物語はサウル王自身に焦点を当てています。彼は敵に差し迫った捕虜に直面しており、拷問を避けるために鎧持ちに自分を殺すように頼みます。しかし、鎧持ちがそれを拒否すると、サウルは自らの剣に倒れ、自ら命を絶ちます(Ⅰ歴代誌10:3-4)。

第 3 段落: この記述は、多くの兵士が陣地から逃亡する中、この悲劇的な出来事がイスラエルにとって大きな敗北につながることを強調しています。ペリシテ人はサウルの遺体を手に入れ、神殿に飾ることでそれを冒涜しました（Ⅰ歴代誌10:5-7）。

第 4 段落: その後、物語は、サウルの遺体に何が起こったのかを聞くヤベシュ・ギレアデの勇敢な男たちに移ります。暗闇に紛れて、彼らはサウルの遺体を展示されていた神殿から回収し、適切な埋葬を行いました（Ⅰ歴代誌10:8-12）。

第5段落：この章は、特に神に頼らず霊媒の導きを求めるというサウル王の神に対する不従順のせいで、主が王国を取り上げ、代わりにダビデに与えられたことを強調して締めくくられています（歴代誌上10:13-14）。

要約すると、歴代誌第一の第10章は、サウル王の没落、ペリシテ人に対する敗北を描いています。戦闘中の悲劇的な出来事、ジョナサンと他の息子たちの死を強調します。サウルの自殺とその後の彼の遺体の冒涜について言及。この章は要約すると、不従順の結果を強調する歴史的記述を提供し、禁じられた情報源からの導きを求めたサウルに対する神の裁きを強調しています。

1歴代誌10:1 さて、ペリシテ人はイスラエルと戦った。そしてイスラエル人はペリシテ人の前から逃げ、ギルボア山で倒れて殺された。

ペリシテ人はイスラエルを攻撃し、イスラエル人は敗北し、ギルボア山で多くの人が亡くなりました。

1. 「逆境に直面して: 立ち直る力と神への信仰」

2. 「苦難の時代における神の民の強さ」

1. ローマ 8:37-39 - 「いいえ、私たちを愛してくださった方によって、これらすべてのことにおいて、私たちは征服者以上の存在です。死も命も、天使も支配者も、現在のものも将来のものも、いかなる力も、高さも、深さも、またあらゆる被造物のいかなるものも、私たちの主キリスト・イエスにおける神の愛から私たちを引き離すことはできません。」

2. エペソ人への手紙 6:10-18 - 「最後に、主にあって、その力の強さによって強くなりなさい。悪魔の計略に立ち向かうことができるように、神の武具をすべて身に着けなさい。私たちはそうするのだから」血肉と戦うのではなく、支配者、権威、この現在の暗闇を支配する宇宙の力、天上の悪の霊的勢力と戦うのだ。」

1 歴代誌 10:2 ペリシテ人はサウルとその息子たちのあとを追った。そしてペリシテ人はサウルの息子ヨナタン、アビナダブ、マルキシュアを殺した。

ペリシテ人はサウルの3人の息子、ヨナタン、アビナダブ、マルキシュアを殺害しました。

1. 神が主導権を握っている: 困難な状況においても神の主権を受け入れる

2. 神の忠実さの力: 喪失にもかかわらずしっかりと立つ

1. ローマ人への手紙 8:38-39: 「死も命も、天使も支配者も、現在のものも将来も、力も、高さも深さも、その他すべての被造物においては、何も存在しないと私は確信しています。」私たちの主キリスト・イエスにおける神の愛から私たちを引き離すことができるのです。」

2. ヘブライ 13:5: 「お金への愛から自分の人生を守り、自分の持っているもので満足しなさい。なぜなら、わたしは決してあなたを離れたり、あなたを見捨てたりしない、と彼は言ったからです。」

1歴代誌10:3 戦いはサウルに対して激化し、射手がサウルを撃ち、サウルは射手によって負傷した。

サウルは射手との戦いで負傷した。

1. 逆境に直面したときの信仰の力

2. 困難な戦いの中でも神を信頼することの大切さ

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. ルカ 18:27 - そして彼は、「人間には不可能なことでも、神には可能である」と言いました。

1 歴代誌 10:4 そこでサウルは鎧持ちに言った、「あなたの剣を抜いて、それで私を突き刺してください。」割礼のない者たちがやって来て、私を虐待しないように。しかし、彼の鎧持ちはそうしませんでした。彼はとても怖かったからです。そこでサウルは剣を取り、その上に倒れた。

ペリシテ人による捕虜に直面したサウルは、鎧持ちに自分を殺すように頼んだが、鎧持ちは拒否した。その後サウルは自らの剣で自殺した。

1. 神の主権: 答えられない祈りをどのように理解しようとするか

2. 恐怖の力: 恐怖がどのように私たちを迷わせるのか

1. ローマ人への手紙 8:28 - 「そして、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちには、すべてが益となるよう共に働くということを私たちは知っています。」

2. テモテ第二 1:7 - 「神は私たちに恐れの霊ではなく、力と愛と自制の霊を与えてくださったからです。」

1歴代誌10:5 鎧持ちはサウルが死んだのを見て、同じように剣の上に倒れて死んだ。

サウルが戦いで殺された後、サウルとその鎧持ちは自らの剣で命を落としました。

1. 犠牲の力 - サウルとその鎧持ちが、より崇高な大義のためにどのようにして死ぬことを選択したか。

2. 高慢の危険 - サウルの高慢がいかにして彼の没落につながったか。

1. マタイ 16:24-26 - 自分の十字架を背負ってイエスに従うようにというイエスの呼びかけ。

2. ローマ人への手紙 5:3-5 - 神のために苦しみながらも喜びの力。

1歴代誌10:6 こうしてサウルは死に、その三人の息子たちと彼の家全員が死んだ。

サウルと彼の家族全員が一緒に亡くなりました。

1. 私たちは神の栄光を讃える生き方をし、私たちの人生に対する神の意志を受け入れることを学ばなければなりません。

2. 私たちは地上での時代が終わりを迎えることを覚悟し、神との適切な関係を確実に築く必要があります。

1. ローマ 14:7-8 - 私たちは、自分のために生きている人も、自分のために死ぬ人もいないからです。なぜなら、私たちは生きるなら主のために生きるし、死ぬなら主のために死ぬからです。

2. 伝道の書 12:13-14 - 問題の終わり。すべてが聞かれました。神を畏れ、その戒めを守りなさい。これが人間の全義務だからです。

1歴代誌10:7 谷にいたイスラエル人は皆、自分たちが逃げ、サウルとその息子たちが死んだのを見て、自分たちの町を捨てて逃げた。すると、ペリシテ人が来てそこに住んだ。

イスラエル人はサウルとその息子たちが殺されたのを見て、ペリシテ人の占領を許して自分たちの町から逃げました。

1. 絶望と敗北の時の神の主権。

2. 不従順と反逆の結果。

1. イザヤ書 43:1-2 しかし今、主はこう言われます、おおヤコブよ、あなたを創造された方、おおイスラエルよ、あなたを形作られた方、恐れるな、わたしはあなたを贖ったからである。私はあなたの名前を呼んだ、あなたは私のものです。あなたが水域を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。そして川を通って、彼らはあなたを圧倒することはありません。あなたが火の中を歩いても、あなたは焼かれることはなく、炎があなたを焼き尽くすことはありません。

2. ローマ人への手紙 8:28 そして、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

1歴代誌10:8 そして翌日、ペリシテ人が戦死者の裸を剥ぎに来たとき、ギルボア山でサウルとその息子たちが倒れているのを発見した。

サウルとその息子たちはギルボア山の戦いで亡くなり、翌日ペリシテ人が彼らを発見しました。

1. 困難な時に神を信頼することの大切さ。

2. プライドと傲慢の危険性。

1. 箴言 3:5-6 「心から主を信頼しなさい。自分の理解力に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださる。」

2. ヤコブ 4:6 「しかし、神はさらに多くの恵みを与えてくださるのです。だから、神は高ぶる者に敵対し、謙遜な者には恵みを与えられる、と書かれています。」

1歴代誌10:9 そして、彼らはイエスの裸を剥ぎ取ると、その首と鎧を奪い、ペリシテ人の偶像と民に知らせを伝えるために周囲のペリシテ人の地に送り込んだ。

サウルと彼の鎧は剥ぎ取られ、彼の首は勝利のしるしとしてペリシテ人に送られました。

1. 私たちがどのように死ぬかよりも、どのように生きるかが重要です

2. 不服従の結果

1. ローマ 6:23 - 罪の代償は死ですが、神の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

2. ヤコブ 4:17 - したがって、正しいことを知っていながらそれを実行しない者は、その人にとって罪です。

1歴代誌10:10 彼らは彼の武具を彼らの神々の宮に置き、その首をダゴンの神殿に固定した。

サウルの鎧はペリシテ人の神々の家に置かれ、彼の頭は彼らの神ダゴンの神殿に固定されました。

1. 神の意志に対する不従順の結果。

2. 偶像崇拝の力。

1. 申命記 28:15 - 「しかし、あなたの神、主の声に耳を傾けず、今日私があなたに命じるすべての戒めと定めを守るようにしなければ、これらすべての呪いが起こるであろう。あなたに襲いかかり、あなたを追い越すでしょう。」

2. 出エジプト記 20:3-5 - 「あなたには、わたしのほかにいかなる神もあってはならない。あなたは、いかなる彫刻像も、あるいは上天にあるもの、下にある地にあるもの、あるいはその下にあるものに似たものをあなたに作ってはならない。それは地の下の水の中にあります。あなたは彼らに身をかがめてはなりませんし、彼らに仕えてはなりません。あなたの神、主であるわたしは嫉妬深い神であり、その子供たちの三世代、四世代に至るまで父親の咎を訪ねます。それは私を憎んでいます。」

1歴代誌10:11 ヤベシュ・ギレアドの人々はみな、ペリシテ人がサウルにしたことをすべて聞いたとき、

ヤベシュギレアデは、ペリシテ人がサウルに何をしたかという知らせを聞きました。

1. ニュースの力: 困難な状況にどう対処するか

2. 逆境に直面したときの忍耐力

1. ローマ 12:12 - 希望を持って喜び、艱難を忍耐し、絶えず祈りなさい。

2. 箴言 24:10 - 逆境の日に気を失っても、あなたの力は小さい。

1歴代誌10:12 勇敢な者たちはみな立ち上がって、サウルの遺体とその息子たちの遺体を運び出し、ヤベシュに運び、骨をヤベシュの樫の木の下に埋め、七日間断食した。

イスラエルの勇敢な男たちは、サウルとその息子たちの遺体をヤベシュに運び、樫の木の下に埋葬し、その後7日間断食します。

1. 死後も神に忠実な人に対する神の保護。

2. 愛する人たちを悼み、偲ぶことの大切さ。

1. ヨハネ 3:16 - 神は、ご自分の独り子をお与えになったほどに、世を愛されました。それは、彼を信じる者が一人も滅びず、永遠の命を持つためです。

2. 1 コリント 15:26 - 滅ぼされる最後の敵は死です。

1歴代誌10:13 こうしてサウルは、主に対して犯した罪、さらには守らなかった主の言葉に対して犯した罪と、それを尋ねるために親しい霊を持つ人に助言を求めたために死んだ。

サウルは主に背き、霊媒の導きを求めたために死にました。

1. 神への従順の重要性

2. 霊媒に指導を求めることの危険性

1. 申命記 11:26-28 - 主のすべての命令に注意して従いましょう

2. レビ記 19:31 - 霊媒師や死霊術師に頼ってはいけない

1歴代誌10:14 そして主に尋ねなかったので、主は彼を殺し、王国をエッサイの子ダビデに渡した。

サウルは主に背き、処罰されて殺され、王国はダビデに与えられました。

1. 神への不従順の結果。

2. 主を信頼することの大切さ。

1. エレミヤ 17:5-8 - 人ではなく主に信頼します。

2. ローマ人への手紙 6:16 - 神に従わなかった場合の結果。

歴代誌第一 11 章は、イスラエルの王としてのダビデの確立と彼を支えた強力な部下たちに焦点を当てています。

第 1 段落: この章は、イスラエルのすべての部族がヘブロンに集まり、そこでダビデに王として油を注ぐところから始まります。ダビデがイスラエルを統治するのは神のご意志であったことが強調されています（歴代誌上11:1-3）。

第 2 段落: 次に、物語はダビデの治世で重要な役割を果たした勇敢な戦士たちを紹介します。そこには、戦いで大きな勇気を示し、目覚ましい偉業を成し遂げたヤショビーム、エレアザル、シャンマなどの人物について言及されています（歴代誌上11:10-14）。

第 3 段落: 焦点は、ダビデの 3 人の勇士が敵陣を突破してベツレヘム近くの井戸からダビデに水をもたらす特定の出来事に移ります。この行為は彼らの指導者に対する彼らの忠誠心と献身を示しています(歴代誌上11:15-19)。

第 4 段落:この記述には、ダビデの強力な兵士の中で他の著名な戦士の名前がリストされており、戦いにおける彼らの英雄的な行為のいくつかが説明されています。これらの人々は並外れた勇気を示し、ダビデと民の両方から高く評価されました（歴代誌上 11:20-47）。

第 5 段落: この章は、ダビデ王が行ったさまざまな行政上の任命について言及して終わります。それは、軍司令官、祭司、律法学者などを含む、王国内の統治のさまざまな側面を担当する主要な役人に焦点を当てています(歴代上11:48-54)。

要約すると、歴代誌第一の第 11 章は、ダビデ王の設立と彼を支援した強力な部下たちを描いています。ヘブロンでの油注ぎを強調し、勇敢な戦士を列挙します。忠誠心と勇気を示す、戦闘中の注目すべき行為について言及します。この章は要約すると、ダビデ王の台頭を紹介する歴史的記述を提供し、イスラエルに対する彼の統治を確立する上での彼の強力な部下の間の忠実な仲間と勇気の重要性を強調しています。

1 歴代誌 11:1 そこでイスラエルはみな、ヘブロンのダビデのもとに集まり、「見よ、わたしたちはあなたの骨であり、あなたの肉である」と言った。

イスラエル人全員がヘブロンに集まり、ダビデを自分たちの王とし、彼を家族の一員であると宣言しました。

1. ダビデの王国: 団結の力

2. 従順に歩む: 忠誠の祝福

1. 詩篇 133:1-3 - 見よ、兄弟たちが団結して一緒に住むことは、なんと素晴らしいことであり、なんと楽しいことでしょう。それは、頭の上に塗られた貴重な軟膏が、あごひげ、さらにはアロンのあごひげに流れ落ち、衣服のすそにまで及んだようなものです。ヘルモンの露のように、そしてシオンの山々に降り注ぐ露のように、主はそこに祝福を、永遠の命さえも命じられたからです。

2. 箴言 3:5-6 - 心を尽くして主を信頼しなさい。そして自分自身の理解に頼らないでください。あなたのすべての道において彼を認めなさい、そうすれば彼はあなたの道を導くでしょう。

1 歴代誌 11:2 さらに、昔、サウルが王だったときでさえ、あなたはイスラエルを率いて導き出した人でした。するとあなたの神、主はあなたに言われた、「あなたはわたしの民イスラエルを養い、あなたは統治者となるであろう」私の民イスラエルよ。

ダビデは、サウルが王であったときでさえ、イスラエルの民を導き、養う者として神によって選ばれました。

1. 神の民の指導者を任命する神の忠実さ

2. 神を信頼し、従うことの大切さ

1. イザヤ書 55:8-9 「わたしの思いはあなたの思いではなく、あなたの道はわたしの道ではない、と主は言われる。天が地より高いように、わたしの道はあなたの道よりも高く、わたしの思いも高いからだ」あなたの考えよりも。」

2. エレミヤ 33:3 「わたしを呼びなさい。そうすればわたしはあなたに答えて、あなたの知らない偉大で力強いものをあなたに見せましょう。」

1 歴代誌 11:3 そこで、イスラエルの長老たちは皆、王のもとにヘブロンに来た。ダビデはヘブロンで主の前で彼らと契約を結んだ。そして彼らは、サムエルによる主の言葉に従って、ダビデにイスラエルの王として油を注いだ。

イスラエルの長老たちはヘブロンに集まり、サムエルを通しての主の言葉に従ってダビデと契約を結び、イスラエルの王として彼に油を注ぎました。

1. 私たちは、私たちが行う決定における神の主権を認識しなければなりません。

2. 私たちは神の御心と御言葉に従順でいなければなりません。

1. 詩篇 2:6-7 しかし、私は聖なるシオンの丘に王を立てました。私はその法令について話します。主は私にこう言われました、「あなたは私の子です。あなたは私の子です。」今日、私はあなたを生みました。

2. 詩篇 89:27 そして、わたしは彼を長子、地上の王たちの中で最も位の高い者とする。

1歴代誌11:4 ダビデと全イスラエルはエルサレム、すなわちエブスに行った。その地の住民であるエブス人がいたところに。

ダビデとイスラエル人は、以前はエブス人が住んでいたエルサレムに行きました。

1. 神の民は信仰によってどんな障害も克服することができます。

2. 神は私たちを勝利の場所へと導いてくださいます。

1. ヨシュア記 1:9 - わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れることはありません;落胆しないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

2. イザヤ書 54:17 - あなたに対して作られたいかなる武器も成功することはなく、裁きにおいてあなたに対して立ち上がるあらゆる舌はあなたが罪に定められるであろう。

1歴代誌11:5 そこでエブスの住民はダビデに言った、「あなたはここには来ないでください」。それにもかかわらず、ダビデはダビデの都市であるシオンの城を占領しました。

エブスの住民はダビデへの入国を拒否したが、エブスはダビデの都市であるシオンの城を占領することができた。

1. 信仰の強さ：シオン城でのダビデの勝利

2. 課題と逆境の克服: ダビデとエバスの物語

1. 詩篇 51:2 私の咎から私を徹底的に洗い、私の罪から私を清めてください。

2. イザヤ書 40:29 神は気弱な者に力を与えます。そして力のない者たちには力を増し加えられる。

1 歴代誌 11:6 ダビデは言った、「エブス人を最初に撃った者が長となり、隊長となるであろう。」そこでゼルヤの子ヨアブが先に登って首長となった。

ダビデは、エブス人を最初に討ち取る者が首長兼大尉に任命されると宣言し、ゼルヤの子ヨアブが最初にその者となり、その称号を与えられた。

1. 率先して信仰の旅路の先頭に立つことの重要性。

2. 忠実な従順と勇気の報酬。

1. イザヤ書 55:8-9 - 「私の思いはあなたの思いではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われる。天が地より高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の道はあなたの道よりも高いからである」自分の考えよりも考え。」

2. 箴言 16:9 - 「人の心は自分の道を考案するが、主はその歩みを導く。」

1歴代誌11:7 ダビデは城に住んだ。そこで人々はそれをダビデの町と呼びました。

ダビデはエルサレムの街に移り、そこは後に彼の名誉を称えてダビデの街と名付けられました。

1. 神は忠実さと従順に報いてくださいます。

2. 遺産の力。

1. ヘブライ 11:8-10 - 信仰によって、アブラハムは、相続物として受け取る場所に行くように召されたとき、従いました。そして彼はどこへ行くのかも知らずに出て行きました。信仰によって、彼は外国にいるかのように約束の地に住み、同じ約束の相続人であるイサクとヤコブと一緒に天幕に住みました。なぜなら、彼は、神がその建設者であり、造り手である基礎を備えた都市を待っていたからである。

2. 箴言 10:7 - 義人の記憶は祝福だが、悪人の名は朽ちる。

1歴代誌11:8 そして彼はミロからその周囲に町を築き、ヨアブは町の残りの部分を修復した。

ヨアブはエルサレムの街を建設し、修復しました。

1. 築き上げることの重要性：ヨアブとエルサレムへの献身に関する研究

2. 忠実な建築の報酬: エルサレムにおけるヨアブの遺産

1. エゼキエル 22:30 - そこで私は、彼らの中で、生け垣を作り、土地を破壊しないように私の前の隙間に立ってくれる人を探しましたが、誰も見つかりませんでした。

2. 1 コリント 3:12-15 - さて、もし誰かがこの土台の上に、金、銀、宝石、木、干し草、切り株を建てるなら、すべての人の働きは明らかにされるでしょう。それは火によって明らかにされるので、その日がそれを宣言するからです。そして火はあらゆる人の仕事を試すだろう。もし誰かがその上に築き上げた仕事が持続するなら、その人は報酬を受け取るだろう。もし誰かの仕事が焼かれれば、その人は損失を被るだろうが、その人自身は救われるだろう。それでも火のそばにいるかのように。

1 歴代誌 11:9 こうしてダビデはますます大きくなった。万軍の主が彼とともにおられたからである。

ダビデは神が共におられたので、大きな成功を収めました。

1. 神は常に私たちとともにいて、私たちが成功するよう助けてくださいます。

2. 神の御心に従うなら、私たちは大きな成功を経験することができます。

1. ヨシュア記 1:9 - 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く勇ましくあれ。恐れるな。気落ちするな。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられるからである。」

2. 詩篇 46:1 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に常に存在する助けです。」

1歴代誌11:10 これらはまた、ダビデが持っていた力ある者たちの長たちであり、ダビデはイスラエルに関する主の言葉に従って、王国でダビデとともに、またイスラエル全土でダビデを王とするために自らを強めた。

ダビデは、主の言葉どおり、彼とともに力を強めた力ある者たちの助けによってイスラエルの王とされました。

1. 団結の力: ダビデの偉大な人々から学ぶ

2. 主への従順：神の御心によるダビデの王権

1. 伝道の書 4:9-12 - 二人のほうが一人よりも優れています。なぜなら、彼らはその労苦に対して良い報いがあるからです。なぜなら、彼らが倒れても、誰かが仲間を持ち上げるからです。しかし、倒れても一人で、支えてくれる者がいない人は不幸です。繰り返しますが、二人が一緒に寝れば暖かさを保ちますが、どうやって一人で暖かく保つことができますか？そして、たとえ男が孤独な者に勝つとしても、三重の綱がすぐに切れない限り、二人は彼に耐えます。

2. 歴代誌第二 1:7-12 - その夜、神はソロモンに現れて言われた、「何を与えるか尋ねなさい。」そしてソロモンは神に言った、「あなたは私の父ダビデに偉大で揺るぎない愛を示し、私を彼の代わりに王にしてくれました。」主なる神よ、私の父ダビデへのあなたの言葉が今成就しますように。あなたは私を土の塵のように多い民の王としてくださったのです。さあ、この民の前に出たり入ったりするための知恵と知識を与えてください。なぜなら、誰がこの偉大な民を統治できるでしょうか？ソロモンがこのように尋ねたことを主は喜ばれました。すると神は彼に言われた、「あなたはこれを求め、自分に長寿や富や敵の命を求めたのではなく、何が正しいのかを見分ける理解を自分に求めたのだから、見よ、私は今あなたの言葉に従って行動する」 。見よ、わたしはあなたに賢明で洞察力のある心を与え、あなたのような人はこれまでにいなかったし、あなたのような人はあなたの後には現れないでしょう。

1歴代誌11:11 ダビデが持っていた有力者の数はこれである。ヤショビーム、ハクモン人、船長の長。彼は一度に殺された三百人に対して槍を振り上げた。

この一節は、ダビデが持っていた強力な兵士の数を語り、単独で300人を殺したヤショビームの勇気について語っています。

1. 神は私たちに、どんな困難にも打ち勝つ勇気と強さを与えてくださいました。

2. わたしたちはダビデとヤショビームの信仰と試練に力を持って立ち向かう勇気の模範から学ぶことができます。

1. コリント人への第一の手紙 16:13 - 用心してください。信仰にしっかりと立ちなさい。勇気を出してください。強くなってください。

2. 詩篇 27:14 - 主を待ち望みます。強くなって、心に勇気を出してください。主を待ってください！

1歴代誌11:12 そして彼の後には、三強者の一人であるアホ人ドドの子エレアザルがいた。

ドードーの息子エレアザルは、三大強者の一人でした。

1. 3 つの力: 強力なコミュニティがどのようにして偉大なことを達成できるか

2. 最強の戦士になる：エレアザルの物語

1. 詩篇 133:1 3 - 見よ、兄弟が団結して暮らすのはなんと素晴らしく、楽しいことだろう。それは、頭の上の貴重な油がひげに流れ落ち、アロンのひげに流れ、ローブの襟に流れ落ちるようなものです。それはシオンの山々に降るヘルモンの露のようなものです。そこに主は祝福、永遠の命を命じられたからです。

2. エペソ人への手紙 6:10-18 - 最後に、主とその力の強さにおいて強くありなさい。悪魔の計略に立ち向かうことができるように、神の武具を身に着けてください。なぜなら、私たちは血肉に対してではなく、支配者に対して、権威に対して、この現在の暗闇を支配する宇宙の力に対して、天上の悪の霊的な力に対して格闘しているからです。したがって、あなたが邪悪な日に耐えることができるように、そしてすべてを終えてしっかりと立つことができるように、神の武具をすべて身に着けてください。したがって、真理の帯を締め、義の胸当てを履き、足の靴として平和の福音によって与えられる備えを履いて立ちなさい。いかなる状況においても、信仰の盾を取りなさい。それがあれば、邪悪な者のすべての火矢を消すことができます。そして救いのかぶと、そして神の言葉である御霊の剣を取り、常に御霊のうちに、祈りと願いを込めて祈りなさい。そのために、すべての聖徒たちに祈りを捧げながら、あらゆる忍耐をもって警戒を続けてください...

1歴代誌11:13 彼はダビデとともにパスダムミムにいたが、そこでペリシテ人が戦いのために集まっていた。そこには大麦がいっぱいの土地があった。そして人々はペリシテ人の前から逃げ出した。

ダビデは大麦畑があったパスダンミムでペリシテ人と戦いました。人々はペリシテ人から逃げました。

1. 私たちが敵と戦うとき、神は常に私たちとともにおられます。

2. 神は常に私たちを敵から守ってくださいます。

1. 詩篇 46:1-3 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださるのです。それゆえに、たとえ地が取り除かれ、山々が海の真ん中に持ち込まれても、私たちは恐れることはありません。たとえ、その水は轟き、荒れ狂うが、山々はその隆起で震える。」

2. マタイ 28:20 「わたしがあなたがたに命じたことをすべて守るように教えています。見よ、わたしは世の終わりまで、いつもあなたがたとともにいます。アーメン。」

1歴代誌11:14 そして彼らはその包みの真ん中に立ち、それを引き渡し、ペリシテ人を殺した。そして主は大いなる救いによって彼らを救われた。

あるグループの人々が困難な状況の真っ只中に身を置きましたが、主によってその状況から救われました。

1. 私たちが神を信頼するなら、神は必ず救いを与えてくださいます。

2. 困難の中でも信仰を持つことができます。

1. イザヤ書 41:10 恐れるな、わたしはあなたとともにいる。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. 詩篇 46:1 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今まさに助けてくださるのです。

1歴代誌11:15 さて、三十人の船長のうち三人が、ダビデのもとにある岩の上、アドラムの洞窟に下って行った。ペリシテ人の軍勢はレファイムの谷に陣を敷いた。

ペリシテ人がレファイムの谷で野営している間、ダビデの隊長のうち3人がダビデと会うためにアドラムの洞窟に行きました。

1. 最も暗い時代でも神は私たちを導いてくださる

2. 神への信仰と信頼の力

1. 詩篇 18:2 - 主は私の岩、私の要塞、私の救出者です。私の神は私の岩であり、私はそこに避難します。

2. ヨハネ 16:33 - わたしがこれらのことをあなたがたに話したのは、あなたがたがわたしのうちに平和を得ることができるためです。この世界では、あなたは困難を経験するでしょう。しかし、気を取り直してください！私は世界を克服しました。

1歴代誌11:16 そのときダビデは船倉におり、ペリシテ人の守備隊はベツレヘムにいた。

ダビデは要塞におり、ペリシテ人はベツレヘムに守備隊を駐留させていました。

1. 逆境の時に神を信頼する

2. 反対に直面したときの信仰の強さ

1. ローマ 8:31 - それでは、これらのことに答えて何と言えばよいでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？

2. 詩篇 27:1 - 主は私の光であり、私の救いです。誰を恐れるべきでしょうか？主は私の人生の砦です。誰を恐れるべきでしょうか？

1歴代誌11:17 そこでダビデは切望して言った、「ああ、ベツレヘムの門のところにある井戸の水を誰かが私に飲ませてくれたらいいのに！」

ダビデはベツレヘムの門にある井戸の水を飲みたいと願っています。

1. 神への渇き：私たちの霊的な渇望を癒す

2. 絶望と落胆を克服する: 主にある強さを見つける

1. イザヤ書 55:1 - さあ、渇いている人はみな、水のところに来なさい。お金のないあなたは、来て、買って、食べてください！さあ、お金もコストもかからずにワインと牛乳を買ってください。

2. ピリピ 4:13 - 私を強めてくださる方を通して、私は何でもできるのです。

1歴代誌11:18 そこで三人はペリシテ軍の軍勢を突破し、ベツレヘムの門のそばにあった井戸から水を汲み、それを受け取ってダビデのところに持ってきた。しかしダビデはそれを飲もうとはしなかった。しかしそれを主に注ぎ出して、

ダビデの軍隊からの三人の男がペリシテ人の隊列を突破し、ベツレヘムの井戸から水を汲んでダビデに持ち帰りました。しかし、ダビデはそれを飲むことを拒否し、代わりにそれを主に与えました。

1. 自己犠牲の力：自分の必要を放棄し、主に水を注ぐというダビデの決断を考察します。

2. 主の御心に従う：神の計画を信頼し、自分の欲望を拒否することの重要性を探ります。

1. マタイ 26:39 - 「そして、彼は少し遠くに行って、ひれ伏して祈って言った、「おお、父よ、できることなら、この杯を私から過ぎ去らせてください。それでも、私の意志どおりではなく、私のように。」あなたはそうするでしょう。」

2. ピリピ人への手紙 2:3 - 「争いや見栄によって何もしてはなりません。むしろ、へりくだった心をもって、お互いを自分よりも大切にしなさい。」

1歴代誌11:19 そして言った、「わが神よ、私がこのようなことをすることを禁じてください。命を危険にさらしたこの人たちの血を私が飲んでもいいでしょうか。」彼らは命の危険を伴ってそれをもたらしたのだから。したがって、彼はそれを飲みませんでした。これらのことは、これら 3 つの最も強力な行為を行いました。

最も強力な 3 人の男たちは、自分の命を危険にさらした人々の血を飲まないことを選択しました。

1. 自己犠牲の力: 3 人の最も偉大な男から学ぶ

2. 人生を変える無私の愛の力

1. ヨハネ 15:13 - 人が友人のために自分の命を捨てること以上に大きな愛はありません。

2. ピリピ 2:3-4 - 利己的な野心や無駄なうぬぼれからは何もしません。むしろ、謙虚さをもって自分より他人を大切にし、自分の利益ではなく、お互いの利益に目を向けてください。

1歴代誌11:20 ヨアブの兄弟アビシャイは三人の長であった。彼は三百人に対して槍を振り上げて彼らを殺し、三人の中では名声を博した。

ヨアブの弟アビシャイは、三人の最も強力な戦士のリーダーでした。彼は槍で300人を殺したことで有名でした。

1. 恐怖に直面した勇気: アビシャイはどのようにして逆境を克服したか

2. 信仰の力: アビシャイの信仰がいかにして勇気を強めたか

1. ヨシュア 1:9 - 強く勇敢であれ。恐れたり落胆したりしないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

2. ヘブライ 11:1 - さて、信仰とは、望んでいる事柄を保証するものであり、目に見えない事柄を確信するものです。

1歴代誌11:21 三人のうちでは、彼は二人よりも名誉であった。なぜなら、彼は彼らの船長だったからである。しかし、彼は最初の 3 つに到達できなかった。

3 人が船長に任命され、そのうち 1 人は他の 2 人よりも名誉があった。しかし、それらのどれも最初の 3 つではありませんでした。

1. 名誉と謙虚さの大切さ

2. 神の目に偉大さを達成する

1. 箴言 15:33 - 「主を畏れることは知恵の教えであり、名誉の前に謙虚さがある。」

2. ルカ 14:11 - 「自分を高める者は卑しめられ、自分を低くする者は高められるからです。」

1歴代誌11:22 ベナヤはエホヤダの子で、カブゼエルの勇敢な男の息子で、多くの行為を行った。彼はモアブのライオンのような男を二人殺し、雪の日に下って穴でライオンを殺しました。

ベナヤはカブゼエル出身の勇敢な男で、雪の日にモアブのライオンのような男２人とライオン１頭を穴で殺しました。

1. 逆境に直面した勇気

2. 困難な状況で神を信頼する

1. コリント人への第一の手紙 16:13 - 用心してください。信仰にしっかりと立ちなさい。勇気を出してください。強くなってください。

2. ヨシュア記 1:9 - わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れることはありません;落胆しないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

1歴代誌11:23 そして彼は、身長五キュビトの大柄なエジプト人を殺した。そしてエジプト人の手には織工の梁のような槍が握られていた。そして彼は杖を持って彼のところに降り、エジプト人の手から槍を引き抜き、自分の槍で彼を殺した。

ダビデは槍でエジプト人男性と戦い、殺した。

1. 困難時の神の忠実さと保護

2. 戦いにおける信念と勇気の力

1. サムエル第一 17:45-47

2. ヨシュア記 1:9

1歴代誌11:24 これらのことは、エホヤダの子ベナヤが行い、三強者の中でも名を知られていました。

エホヤダの息子ベナヤは、3人の最も強力な戦士の1人として有名でした。

1. 信仰の力: ベナヤの物語を考察する

2. キャラクターの強さ: ベナヤの遺産

1. 申命記 31:6 - 「強く勇敢でありなさい。彼らを恐れたり恐れたりしてはなりません。あなたと共に行かれるのはあなたの神、主だからです。主はあなたを離れたり、あなたを見捨てたりされません。」

2. ヨシュア記 1:9 - わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れたり、落胆したりしないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

1 歴代誌 11:25 見よ、彼は三十人の中では名誉ある者であったが、最初の三名には達しなかった。そこでダビデは彼を護衛に置いた。

ダビデはウリヤを衛兵の長に任命しました。

1. 名誉と奉仕の重要性。

2. 周囲の人たちの贈り物に感謝する。

1. ピリピ 2:3-4 - 利己的な野心や無駄なうぬぼれからは何もしません。むしろ、謙虚に自分よりも他人を大切にしましょう。

2. ルカ 22:25-27 - イエスは彼らに言った、「異邦人の王たちは彼らを治めています。そして彼らに対して権威を行使する人々は自らをベネファクターと呼びます。しかし、あなたはそのようになってはなりません。むしろ、あなたがたのうち最も偉い人は最年少のように、また仕える人のように統治する人であるべきです。

1歴代誌11:26 また、軍隊の勇敢な者たちは、ヨアブの兄弟アサエル、ベツレヘムのドドの子エルハナン、

この一節は、軍隊の二人の勇敢な男であるアサヘルとエルハナンについて語っています。

1. 私たちの強さは身体的能力ではなく信仰にあります。

2. 神は勇敢な人々とともにおられます。

1. マタイ 10:32-33 したがって、人々の前でわたしを告白する者は誰でも、わたしも天におられるわたしの父の前で告白します。しかし、人々の前でわたしを否認する者は誰であれ、わたしも天におられるわたしの父の前でその者を否認するであろう。

2. イザヤ書 40:31 しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を広げて登り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。

歴代誌上 11:27 ハロ人シャモス、ペロン人ヘレズ、

この箇所にはハロル人シャモスとペロン人ヘレスについて言及されています。

1. 団結の力: 協力して素晴らしいことを達成する方法

2. 神の忠実さ: 神はいつも私たちのためにそこにいてくださる

1. エペソ人への手紙 4:1-3 - したがって、主の囚人である私は、謙虚さと優しさの限りを尽くし、忍耐をもって、互いに助け合いながら、召された召しにふさわしい態度で歩むことを強く勧めます。愛、平和の絆の中で御霊の一致を維持することに熱心です。

2. 詩篇 46:1 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。

歴代誌上 11:28 テコイ人イケシュ、アント人アビエゼルの子イラ、

ダビデの強力な兵士たちは勇敢で忠実な戦士でした。

1. 私たちの人生は、逆境に直面したときの忠実さと勇気を反映するものでなければなりません。

2. 私たちはダビデの勇士たちの生涯から、そしてキリストのために献身的に戦士になることが何を意味するのかを学ぶことができます。

1. ヨシュア記 1:9: 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く勇ましくあれ。恐れることなく、落胆することはありません。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。」

2. エペソ人への手紙 6:10-17: 「最後に、主にあって、その力の強さによって強くなりなさい。悪魔の計略に立ち向かうことができるように、神の武具をすべて身に着けなさい。わたしたちはそうするのだから」血肉と戦うのではなく、支配者、権威、この現在の暗闇を支配する宇宙の力、天上の悪の霊的勢力と戦うのだ。」

歴代誌上 11:29 フシャ人シベカイ、アホ人イライ、

ダビデはエルサレムを守るために三人の強力な戦士を任命しました。

1. 団結の力: チームワークであらゆる障害を克服する方法

2. 神の守りの強さ：主の安全の盾を信頼する

1. コリント人への手紙第一 12:12-13 - 「体は一つであり、多くの部分があり、体のすべての部分はたとえ多くても一つの体であるのと同じように、キリストも同様です。なぜなら、私たちは一つの霊によってであるからです。」ユダヤ人もギリシャ人も、奴隷も自由民も、全員が一つの体となるように洗礼を受け、全員が一つの御霊を飲まされました。」

2. 詩篇 46:1-2 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。ですから、たとえ地が崩れても、山々が海の中心に移されても、私たちは恐れることはありません。」

歴代誌上 11:30 ネトファ人マハライ、ネトファ人バアナの子ヘレド、

この一節は、ネトファ人マハライとネトファ人バアナの息子ヘレドについて語っています。

1. レガシーの力: マハライとヘレドから学べること

2. 私たちの前の世代に敬意を表する

1. 箴言 13:22 - 善良な人は、自分の子孫に相続財産を残します。

2. テモテ第一 5:4 - しかし，やもめに子供や孫がいる場合は，まず自分の家族に敬虔さを示し，両親にいくらかのお返しをすることを学ばせてください。

歴代誌上 11:31 ベニヤミンの子ら、ピラトン人ベナヤに属するギブアのリバイの子イタイ、

この箇所には、ベニヤミン部族出身のイタイ、ベナヤ、ピラトン人という三人の男について言及されています。

1. 賢明な選択: 決定を下す際に神の導きを信頼する

2. 信仰に強く立つ: イタイ、ベナヤ、ピラトニテの例

1. 箴言 3:5-6 - 「心から主を信頼しなさい。自分の理解力に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださる。」

2. 詩篇 20:7 - 「ある者は戦車を信頼し、ある者は馬を信頼します。しかし、私たちは私たちの神、主の御名を信頼します。」

歴代誌上 11:32 ガアシュの小川のフライ、アルバ人アビエル、

この一節はガアシュの小川のフライとアルバ人アビエルについて書かれています。

1. 神は、フライとアビエルに対して行ったように、ありそうもない人々を通しても働かれる。

2. フライとアビエルがしたように、私たちも主のうちに力を見出すことができます。

1. イザヤ書 40:31 - 「しかし、主を待ち望む者たちは力を新たにし、鷲のように翼を広げて乗り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

2. ゼカリヤ 4:6-7 - それから彼は答えて私に語って言った、「これはゼルバベルに対する主の言葉です。力によってではなく、力によってではなく、私の霊によって、と万軍の主は言われます。」偉大なる山よ、あなたは何者ですか？ゼルバベルの前で、あなたは平地になるでしょう。そして彼は叫び、恵み、恵みと叫びながら、その墓石を持ち出すでしょう。

歴代誌上 11:33 バハル人人アズマベト、シャールボン人エリアハバ、

この箇所には、当時の著名な人物であったアズマベト、エリアバ、バハルミ人という三人の男について言及されています。

1. 神は、その背景に関係なく、誰でもご自身の意志を達成するために利用することができます。

2. 神は常に神の民の生活の中で働いておられます。

1. ピリピ 4:13 - 「私を強めてくださる方によって、私は何でもできるのです。」

2. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

歴代誌上 11:34 ギゾニ人ハシェムの子ら、ハラリ人シャゲの子ヨナタン、

この箇所では、ギゾニ人ハシェムの子孫、特にハラライト人シャゲの息子ヨナタンについて言及されています。

1. 血統を辿ることの大切さ

2. 私たちの人生を形作る家族の力

1. 詩篇 127:3-5 - 見よ、子供たちは主からの相続物であり、子宮の実は報酬です。戦士の手にある矢のようなものは、若い頃の子供たちです。矢筒をこれで満たす人は幸いです!彼は門の中で敵と話すとき、恥をかかされることがない。

2. マタイ 19:13-15 - それから、手を置いて祈ってもらおうと、子供たちが彼のところに連れて来られました。弟子たちは人々を叱責しましたが、イエスは、「幼い子供たちをわたしのところに来させなさい。邪魔しないでください。天国はそのような者のものだからです」と言われました。そして彼は彼らに手を置いて立ち去った。

歴代誌上 11:35 ハラリ人サカルの子アヒアム、ウルの子エリファル、

この一節は、ハラリ人サカルの子アヒアムとウルの子エリファルという二人の男について描かれています。

1. 神は忠実です: アヒアムとエリファルの研究

2. 世代を超えた神の忠実さ: アヒアムとエリファルの考察

1. 詩篇 105:8 「彼はその契約を、彼が命じた言葉を、千世代にわたってとこしえに覚えておられる。」

2. 申命記 7:9 「だから、あなたの神、主は神であり、神を愛し、その戒めを守る者たちと契約と憐れみを千代に至るまで守る忠実な神であることを知りなさい。」

歴代誌上 11:36 メケラ人ヘフェル、ペロン人アヒヤ、

メケラ人ヘフェルとペロン人アヒヤはダビデの軍隊の指導者でした。

1. 忠誠の力 - ダビデの軍隊に対するヘフェルとアヒヤの忠実さの物語。

2. 強力なリーダーを持つことの重要性 - コミュニティにおけるヘファーやアヒヤのようなリーダーの重要性を探ります。

1. ヨシュア記 24:15 - 「しかし、主に仕えるのが気に入らないなら、あなたの先祖が川の向こうの地域で仕えていた神々か、それともあなたが住んでいる土地のアモリ人の神々か、誰に仕えるかを今日決めなさい。私たちは生きていますが、私と私の家族に関しては、主に仕えます。」

2. 詩篇 110:3 - 「あなたが聖なる山々で軍隊を率いる日、あなたの民は進んで身をささげます。」

歴代誌上 11:37 カルメル会人ヘツロ、エズバイの子ナアライ、

ダビデの強力な戦士: この節は、ダビデ王の 3 人の強力な戦士、カルメル会のヘツロ、エズバイの息子ナアライ、ナタンの兄弟ヨエルの勇気と強さを説明しています。

1. 団結力: 協力する力

2. ダビデ王の強力な戦士たちの勇気と勇気

1. エペソ人への手紙 4:14-16 - そうすれば、私たちはもはや幼児ではなく、波に前後に翻弄されたり、教えのあらゆる風や人々の欺瞞的で悪賢い策略に吹き飛ばされたりすることはありません。むしろ、愛をもって真理を語ることで、私たちはあらゆる点で頭であるキリスト、つまりキリストの成熟した体に成長するのです。彼から、体全体は、あらゆる支持靭帯によって結合され、保持され、それぞれの部分がその働きをするにつれて、愛の中で成長し、構築されます。

2. 箴言 28:1 - 悪人は誰も追わなくても逃げるが、義人はライオンのように大胆である。

歴代誌上 11:38 ナタンの兄弟ヨエル、ハゲリの子ミバル、

ヨエルとミバルはイスラエル歴代誌に登場する兄弟です。

1. 聖書における家族の絆の重要性。

2. ダビデの王国における兄弟愛の重要性。

1. ルツ 1:16 - 「しかし、ルツは答えた、「あなたから離れることも、あなたから引き返すことも、私に強く言わないでください。あなたが行くところには私も行きますし、あなたが留まるところには私も留まります。あなたの民は私の民であり、あなたの神になります」我が神よ。"

2. 創世記 2:24 - 「だから、人は父と母を離れて妻と結ばれ、二人は一体となるのです。」

歴代誌上 11:39 アンモン人ゼレク、ベロシ人ナハライ、ゼルヤの子ヨアブの鎧持ち、

そして彼と一緒に375人の兵士がいた。

この箇所は、アンモン人ゼレクと、ゼルヤの子ヨアブの鎧持ちであるベロシ人ナハライに同行した375人について説明しています。

1. 誰があなたの味方であっても、神の守りを信頼してください。

2. たとえ困難な瞬間であっても、勇気と信念を持って人生を生きてください。

1. ヨシュア記 1:9 - 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く、勇気を持ちなさい。恐れることなく、落胆することはありません。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。」

2. 詩篇 37:39 - 「義人の救いは主から来る。主は苦難の時の彼らの砦である。」

歴代誌上 11:40 イス人イラ、イス人ガレブ、

この一節は、イラとガレブという名の二人のイスライト人について書かれています。

1. 団結の力: アイラとガレブの友情が仲間の強さの一例としてどのように役立つか。

2. 報われた忠実さ: イラとガレブの神への献身はどのように報われ、聖書の中で認められたか。

1. 伝道の書 4:9-12 - 二人のほうが一人よりも優れています。なぜなら、彼らはその労苦に対して良い報いがあるからです。

2. 詩篇 37:3-4 - 主を信頼し、善を行いなさい。この地に住み、忠実な者となります。

歴代誌上 11:41 ヒッタイト人ウリヤ、アフライの子ザバド、

この箇所にはヒッタイト人ウリヤとアフライの子ザバドについて言及されています。

1. 予期せぬ場所で神の忠実さを知る。

2. 神の摂理を認識することの大切さ。

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。

2. 詩篇 16:11 - あなたは私に人生の道を知らせてくださいます。あなたの臨在の中には喜びが満ち溢れています。あなたの右手には永遠の楽しみがあります。

歴代誌上 11:42 ルベン人の長であるルベン人シザの子アディナと、彼とともに三十人、

ルベン人の船長であるルベン人のアディーナは30人の男たちを伴っていた。

1. 団結の力: アディナとその30人の男たち

2. リーダーシップの勇気: ルベン人アディナ

1. 詩篇 133:1 - 「見よ、兄弟たちが一致団結して住むことは、なんと良いことであり、なんと楽しいことだろう。」

2. 箴言 11:14 - 「助言者のいないところには、民は倒れる。しかし、助言者の多さの中には安全がある。」

歴代誌上 11:43 マアカの子ハナンとミト人ヨシャファト、

この箇所にはハナンとヨシャファトについて言及されています。

1. 共通の目標を達成するために協力することの重要性。

2. 神に仕える協力の力。

1. 使徒 4:32-35 - 信者たちは皆、心も思いも一つでした。誰も自分の持ち物が自分のものであるとは主張しませんでしたが、持っているものはすべて共有しました。

2. ピリピ 2:3-4 - 利己的な野心や無駄なうぬぼれからは何もしません。むしろ、謙虚さをもって自分より他人を大切にし、自分の利益ではなく、お互いの利益に目を向けてください。

歴代誌上 11:44 アシュテラ人ウジヤ、アロエリ人ホタンの子シャマとエヒエル、

歴代第一 11章44節のこの箇所は，さまざまな場所からダビデの軍隊に加わった4人の男性について述べています。

1. 神は私たちに、勇気を持って神の使命に参加するよう呼びかけています。

2. 神は神に仕える意欲的な心を求めています。

1. ヨシュア 1:9 - 強く勇敢でありなさい。恐れることなく、落胆しないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

2. 歴代誌第二 16:9 - 主の目は全地を駆け巡り、ご自分に対して罪のない心を持っている人々を力強く支えておられるからです。

歴代誌上 11:45 シムリの子エディアエルとその兄弟ティツィ人ヨハ、

アミザバードの息子。

エディアエルとその兄弟ヨハは、アミザバードのティズ人の息子とともに、ダビデの軍隊の中で最も強力な戦士の一員でした。

1. 神の力と力は私たち一人一人を通して明らかにされます。

2. 神に対する私たちの忠実な従順は、私たちに勝利をもたらします。

1. ローマ人への手紙 8:37-39 - 「いいえ、私たちを愛してくださった方によって、これらすべてのことにおいて、私たちは勝利者以上の存在です。なぜなら、私は、死も生も、天使も悪魔も、現在も未来も、高さや深さ、またあらゆる被造物のいかなる力も、私たちの主キリスト・イエスにある神の愛から私たちを引き離すことはできません。」

2. エペソ人への手紙 6:10-13 - 「最後に、主とその強大な力において強くなりなさい。悪魔の計略に対して立ち向かうことができるように、神の武具を身に着けなさい。私たちの闘いは敵対するものではないからです」肉と血ではあるが、支配者たち、権威者、この闇の世界の力、そして天上の悪の霊的勢力に対抗しなさい。だから、悪の日が来たときに備えて、神の完全な武具を身に着けなさい。あなたは自分の立場を貫き、すべてをやり遂げた後で立ち上がることができるかもしれない。」

1歴代誌11:46 エルナムの子らはマハビ人エリエル、エリバイ、ヨシャビヤ、モアブ人イスマ、

マハビ人エリエル、エリバイ、ヨシャビヤ、エルナム、モアブ人イスマはみな血縁関係にありました。

1. 人間関係の重要性

2. 神の民に対する無条件の愛

1. ローマ 12:10 - 愛をもって互いに献身的に尽くしなさい。自分よりもお互いを尊重しましょう。

2. 詩篇 133:1 - 神の民が団結して一緒に暮らすのは、なんと素晴らしく楽しいことでしょう。

歴代誌上 11:47 エリエル、オベデ、メソバイト人ヤシエル。

この箇所には、エリエル、オベデ、メソバイト人ヤシエルという三人の男について言及されています。

1. 団結力の強さ: 協力することの重要性

2. 聖書の忠実な人々: メソバイトのエリエル、オベデ、ヤシエル

1. 伝道の書 4:9-12 - 二人のほうが一人よりも優れています。なぜなら、彼らはその労苦に対して良い報いがあるからです。

10 もし彼らが倒れても、誰かがその仲間を立ち上がらせるからです。しかし、倒れても一人で、支えてくれる者がいない人は不幸です。 11 もう一度言いますが、二人が一緒に寝ると暖かくなりますが、どうやって一人で暖かくなれるのでしょうか。 12 そして、たとえ一人の人が一人の人に勝つとしても、二人の人は彼に耐えるだろう、三重の綱はすぐに切れない。

2. エペソ人への手紙 4:1-3 - したがって、主の囚人である私は、あなたがたが召された召命にふさわしい態度で歩むよう、2 あらゆる謙虚さと優しさ、忍耐をもって、互いに忍耐をもって歩むよう勧めます。愛において、3 平和の絆の中で御霊の一致を維持することに熱心です。

歴代誌第一 12 章は、ダビデが王になったときに彼を支援するためにヘブロンに加わったさまざまな部族からの戦士たちの集まりに焦点を当てています。

第 1 段落: この章は、ダビデのもとにやって来たベニヤミン族の戦士のリストから始まります。そこには、イシュマヤ、ギベオン人、イジエルなどの人物が、それぞれの数と軍事的武勇とともに言及されています（歴代誌上12:1-7）。

第 2 段落: 次に、物語はダビデの大義に加わったガド族の戦士たちに焦点を当てます。そこには彼らの軍事能力と数に関する詳細が記載されており、ダビデに対する彼らの忠誠が強調されています（歴代誌上12:8-15）。

第 3 段落: ダビデの背後に結集したマナセ部族の戦士たちに焦点が移ります。それは彼らを勇猛果敢な人々として説明し、アマサイとその仲間のような著名な人物を列挙しています(歴代上12:19-22)。

第 4 段落:この記述では、イッサカル、ゼブルン、ナフタリ、ダンなどの他の部族について言及しており、彼らの戦士たちはダビデに忠誠を誓っています。そこには、戦いの準備ができた武装した兵士の数とその貢献が記されています(歴代誌上12:23-37)。

第 5 段落: この章は、ダビデを全イスラエルの王にするという一致した目的を持ってヘブロンにやって来たさまざまな部族の人々について言及して終わります。彼らは「献身的な忠誠心」を持ち、「心を一つにして」彼を支持したと描写されています（歴代上12:38-40）。

要約すると、歴代誌第一の第 12 章は、ダビデ王を支援するために戦士たちが集結する様子を描いています。ベンジャミンのような部族に焦点を当て、その軍事力を詳しく説明します。他の忠実なグループに言及し、王権を確立するために忠誠を誓います。この章を要約すると、この章はさまざまな部族間の団結を示す歴史的記述を提供し、ダビデが全イスラエルの王権に就くことを支援するという彼らの献身的な姿勢を強調しています。

1 歴代誌 12:1 さて、キシュの子サウルのせいでダビデがまだ近づき続けていた間、ツィクラグに来たダビデのもとに来たのは、これらの者たちである。そして彼らは力ある者たちの一人であり、戦争を助けた者たちであった。

サウルから追放されているダビデを支援するために、有力な男たちの一団がツィクラグにやって来ました。

1. 無条件のサポートの力: 聖書に登場する力ある人々は忠実な友情の一例です。

2. 団結の強さ: 聖書の偉人たちは力を合わせる力をどのように表現しているか。

1. 詩篇 27:14 - 主を待ち望みます。強くなって、心に勇気を出してください。主を待ってください！

2. 箴言 17:17 - 友はいつでも愛し、兄弟は逆境のために生まれた。

1歴代誌12:2 彼らは弓で武装しており、ベニヤミンのサウルの兄弟たちも、右手と左手の両方を使って石を投げたり、弓から矢を射たりすることができた。

サウルの家族であるベニヤミンの人々は、右手と左手の両方を使って石を投げたり、弓で矢を射たりすることができる熟練した射手でした。

1. 一人ひとりの才能を讃える

2. 両手で奉仕する賜物

1. 歴代誌第一 12:2

2. エペソ 4:16 「キリストから、体全体は、あらゆる部分が自らの働きをしながら、支えられるあらゆる靭帯によって結合され、結び合わされ、愛によって成長し、愛によって造り上げられていくのです。」

1歴代誌12:3 首長はアヒエゼル、次にギブア人シェマアの子ヨアシュであった。アズマベトの息子たちイジエルとペレト。ベラカとアントテ人イヒウ、

この箇所にはベニヤミン族の6人の男性とその名前と役割が記されています。

1. 自分の部族を知ることの重要性: 歴代誌上 12:3 の研究

2. 高貴な血統に従う: 歴代誌上 12:3 についての考察

1. 申命記 33:12、ベニヤミンについて、彼はこう言いました。「主に愛される者は彼の内に安らぎなさい。彼は一日中彼を守り、主に愛される者は彼の両肩の間に休んでいるからです。」

2. 創世記 49:27、ベニヤミンは貪欲なオオカミです。朝は獲物をむさぼり食い、夕方には略奪品を分け与える。

1歴代誌12:4 ギベオン人イスマヤは、三十人のうちの、あるいは三十人を超える有力者であった。エレミヤ、ヤハジエル、ヨハナン、ゲデラ人ヨサバド、

歴代誌上 12:4 にある 30 人の勇士の一部である 4 人の男性のリスト。

1: コミュニティの力: 30 人の勇敢な男性は、コミュニティの力と、私たちが団結するとどれだけのことが達成できるかを示してくれました。

2: 英雄の強さ: 歴代誌上 12:4 で言及されている 4 人の人物は、英雄の強さと、彼らがどのようにして私たちを鼓舞してより良い人間になれるかを示しています。

1: 箴言 27:17 - 鉄が鉄を研ぐように、ある人が他の人を研ぎます。

2: 伝道の書 4:9-12 - 二人のほうが一人よりも優れています。なぜなら、彼らはその労苦に対して良い報いがあるからです。なぜなら、彼らが倒れても、誰かが仲間を持ち上げるからです。しかし、倒れても一人で、支えてくれる者がいない人は不幸です。繰り返しますが、二人が一緒に寝れば暖かさを保ちますが、どうやって一人で暖かく保つことができますか？そして、たとえ男が孤独な者に勝つとしても、三重の綱がすぐに切れない限り、二人は彼に耐えます。

歴代誌上 12:5 エルザイ、エリモテ、ベアリヤ、シェマリヤ、ハルファイ人シェパテヤ、

エルザイ、エリモテ、ベアリヤ、シェマリヤ、シェファテヤという名前の5人がハルファイ人部族の一員として挙げられていました。

1. 神の民はあらゆる立場や背景を持っています。

2. 神が創造されたすべてのものを認識し、神に栄光を帰すことの重要性。

1. エペソ 2:10 - 私たちは神の作品であり、良い行いのためにキリスト・イエスにあって造られ、神は私たちがその良い行いの中を歩むようにあらかじめ用意してくださったのです。

2. ローマ 11:36 - すべては彼から出て、彼を通して、そして彼に至るからです。彼に永遠の栄光がありますように。アーメン。

1歴代誌12:6 エルカナ、エシア、アザリエル、ヨエゼル、ヤショビーム、コル人、

この一節にはコルヒト族の5人の男性について言及されています。

1. 困難や課題に関係なく、主への信頼と信仰の生活を送ることの大切さ。

2. 言及された 5 人の男性の人生に見られるコミュニティと親睦の力。

1. ローマ 10:17 - 「ですから、信仰は聞くことから始まり、聞くことはキリストの言葉を通して始まります。」

2. ヘブライ 10:24-25 - 「そして、ある人々の習慣のように、集まることを怠らず、励まし合い、そしてあなたがたほど、お互いを愛と善行に励ます方法を考えましょう。その日が近づいているのを見てください。」

1歴代誌12:7 ゲドル人エロハムの子ヨエラとゼバデヤ。

ゲドル出身のエロハムの息子ヨエラとゼバデヤは、歴代誌上 12:7 に登場します。

1. 私たちの人生における神の計画と目的: 歴代誌上 12:7 の研究

2. 神のタイミングを信頼する: 歴代第一 12:7 が教えてくれること

1. ローマ 8:28 - 「そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神がすべてのことにおいて益となるように働いてくださることを知っています。」

2. イザヤ書 55:8-9 - 「私の考えはあなたの考えではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われます。天が地より高いように、私の道はあなたの道や私の考えよりも高いからです」あなたの考えよりも。」

1歴代誌12:8 そして、ガド人の中では、ダビデのもとに分かれて荒野の船倉に分け入った。力ある者たちと、戦いに適した戦士たちで、盾や座屈を扱うことができ、その顔はライオンの顔のようであった。山の上のノコのようにすばやかった。

ガドから来た多くの戦士たちは、荒野でダビデに加わるために別れました。彼らは熟練した戦士であり、その顔はライオンのようでした。

1. 勇気: ガドの戦士たちは、祖国から離れてダビデの戦いに加わることで、大きな勇気を示しました。

2. 忠誠心: ガド出身の戦士たちは、たとえ犠牲を払ってでもダビデの戦いに参加することで、ダビデへの忠誠心を示しました。

1. ヨシュア 1:9 - 強く勇敢であれ。恐れたり落胆したりしないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

2. 詩篇 27:14 - 主を待ち望みます。強くなって、心に勇気を出してください。主を待ってください！

歴代誌上 12:9 初代エゼル、二代目オバデヤ、三代目エリアブ、

この箇所にはベニヤミン族の何人かの男性の名前が語られています。

1. アイデンティティの力: 私たちの伝統を讃える

2. 団結への呼びかけ: イスラエルの部族を強化する

1. 申命記 33:12 - ベニヤミンについて彼はこう言いました。「主に愛される者は彼の内に安らぎなさい。彼は一日中彼を守り、主に愛される者は彼の両肩の間に休んでいるからです。」

2. 詩篇 133:1 - 神の民が団結して一緒に暮らすのは、なんと素晴らしく楽しいことでしょう。

歴代誌上 12:10 ミシュマナ四世、エレミヤ五世、

この箇所は歴代誌上 12:10 にある名前のリストに関するものです。

1. 神は私たちに、たとえそれが世の期待に反することであっても、神に仕えるよう招いておられます。

2. 私たちは皆、神の家族の一員であり、それぞれが果たすべき貴重な役割を持っています。

1. ローマ 12:2 - この世の型に従うのではなく、心を一新して自分を変えてください。

2. エペソ 2:19-22 - ですから、あなたがたはもはや見知らぬ人や外国人ではなく、聖徒たちと同じ国民であり、神の家族の一員なのです。

歴代誌上 12:11 アタイ六世、エリエル七世、

この箇所にはシェマヤ、エリエル、エホハナン、ヨハナン、エルザバド、アタイの6人の名前が出てきます。

1: 神は普通の人々を使って異常なことを行います。

2: 私たちは神が私たちに命じられたことを実行するための強さと勇気を与えてくださると信頼できます。

1: ヨシュア記 1:9 - 「強く勇敢であれ。恐れるな。落胆するな。あなたの神、主がどこへ行ってもあなたとともにおられるからである。」

2: ピリピ 4:13 - 「私を強めてくださる方によって、私は何でもできるのです。」

歴代誌上 12:12 ヨハナン八世、エルザバド九世、

歴代誌上 12 章の一節は、ダビデ軍の 12 人の勇士について説明しています。

1. 自分自身と自分の能力を信じることの重要性

2. 正しいことを守る勇気

1. ピリピ 4:13 私を強めてくださる方を通して、私は何でもできるのです。

2. イザヤ書 11:5 義は彼の腰の帯となり、忠実は彼の腰の帯となる。

1歴代誌12:13 エレミヤ10代目、マクバナイ11代目。

この箇所では、聖書の歴代誌に登場する二人の人物、エレミヤとマクバナイについて言及しています。

1. 団結の力: 歴代誌からの教訓

2. エレミヤとマクバナイの忠実さ

1. 詩篇 133:1 - 見よ、兄弟が団結して暮らすのは、なんと素晴らしく楽しいことでしょう。

2. エレミヤ 15:20 - わたしはあなたをこの民に対して青銅の堅固な城壁とする。彼らはあなたと戦うだろうが、彼らはあなたに勝つことはできない、私はあなたを救い、あなたを救い出すためにあなたとともにいるからである、と主は言われる。

1歴代誌12:14 これらはガドの子らで、軍勢の長であった。最も小さい者でも百人以上、大きい者でも千人以上であった。

この箇所は、イスラエル軍の軍司令官であったガドの息子たちに焦点を当てています。最も少ない人は100人を超え、最も多い人は1000人を超えていました。

1. 団結の力: 協力することでどのように強さと成功を生み出すことができるか

2. 困難な時に恐怖と疑いを克服する

1. 詩篇 133:1 - 「見よ、兄弟たちが団結して暮らすのは、なんと素晴らしく、楽しいことだろう。」

2. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

1歴代誌12:15 これらは、ヨルダン川がすべての岸を氾濫させた最初の月に、ヨルダン川を渡った者たちである。そして彼らは谷のすべてを東に向かって、そして西に向かって追い払った。

歴代誌上 12:15 には、戦士の一団がヨルダン川を渡り、東と西の敵を追い払ったことが記録されています。

1. 私たちが敵に立ち向かうとき、神は私たちとともにおられます。

2. 困難なとき、私たちは神の力に頼ることができます。

1. ヨシュア記 1:5-9 - 「誰も、あなたの人生のすべての日あなたの前に立つことはできません。私がモーセと一緒にいたように、私もあなたと一緒にいます。私はあなたを離れず、あなたを見捨てません。」

2. 詩篇 18:29 - 「あなたのおかげで私は軍隊に向かって走ることができ、私の神によって私は壁を飛び越えることができます。」

1歴代誌12:16 ベニヤミンとユダの子孫がダビデの船倉にやって来た。

ベニヤミンとユダの人々の一団がダビデの本拠地に行きました。

1. 神の忠実さは神の民の団結を通して示されます。

2. 神は常に移動しており、困難な状況にあっても私たちの生活の中で働いています。

1. 歴代第一 12:16

2. 詩篇 133:1 - 見よ、兄弟たちが団結して一緒に住むことは、なんと素晴らしいことであり、なんと楽しいことでしょう。

1歴代誌12:17 そこでダビデは彼らを迎えに出て、答えて彼らに言った、「もしあなたたちが私を助けるために平和的に私のもとに来るなら、私の心はあなたたちと結ばれるでしょう。しかし、もしあなたたちが私の敵に私を裏切ろうとするなら」 、私の手に何の罪もないのを見て、私たちの先祖の神はそれを見て、それを叱責します。

ダビデはよそ者たちを陣営に迎え入れ、自分を助けてくれるように頼みましたが、もし裏切れば神が叱責するから裏切らないようにと警告しました。

1: 私たちは常に隣人を助ける準備ができている必要がありますが、裏切られないように自分の心を守るように注意しなければなりません。

2: 神は常に私たちを見ていて、私たちが間違ったことをすれば叱責してくださるので、私たちはすべての人間関係において賢明で識別力を持たなければなりません。

1: 箴言 11:3- 正しい者の誠実は彼らを導くが、違反者の邪悪な行為は彼らを滅ぼすであろう。

2: ヤコブ 4:17 - したがって、善を行うことを知っていながらそれを行わない者にとって、それは罪です。

1歴代誌12:18 そのとき、船長の長であるアマサイに霊が臨み、彼は言った、「わたしたちダビデはあなたのものです、そしてあなたはあなたの側にいます、エッサイの子です。平和、あなたに平和がありますように、そしてあなたに平和がありますように」あなたの助け手たち。あなたの神があなたを助けてくださるからです。それからデイビッドは彼らを迎え入れ、彼らをバンドのキャプテンに任命しました。

アマサイとその船長たちはデイビッドに忠誠と忠誠を誓い、デイビッドは彼らをバンドの船長として受け入れました。

1. 忠誠を誓うことの力: 約束を忠実に守ることの意味

2. 予期せぬ方法での神の助け: 神の介入の重要性

1. 民数記 32:11-12 - 「エジプトから上って来た二十歳以上の者は、わたしがアブラハム、イサク、ヤコブに誓った地を見ることは決してないでしょう。彼らは完全に従わなかったのですから」ケニズ人エフンネの子カレブとヌンの子ヨシュアを除く私は、彼らは完全に主に従いました。

2. 歴代誌第二 15:7 - 「強くあれ、手を弱くしてはならない。あなたの働きは必ず報われるからである。」

1歴代誌12:19 ダビデがペリシテ軍とともにサウルと戦ったとき、マナセの一部がダビデの手に落ちた。しかしダビデはダビデを助けなかった。ペリシテ人の領主たちは忠告を受けて、「彼は自分たちの手に落ちるだろう」と言って彼を追い払ったからである。サウル様、私たちの頭を危険にさらしてください。

マナセの一部はサウルとの戦いでダビデに加わったが、ペリシテ人の領主たちはサウルの報復を恐れて彼を追い払った。

1. 神は、なぜ私たちを違う方向に導かれるのか理解できなくても、神を信頼するよう私たちに呼びかけます。

2. 私たちは、自分自身の恐怖ではなく、神の意志に基づいて決定を下さなければなりません。

1. 箴言 3:5-6 心から主を信頼し、自分自身の理解に頼らないでください。あらゆる面で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくださるでしょう。

2. ローマ 12:2 この世の型に従うのではなく、心を新たにして自分を変えてください。そうすれば、あなたは神の意志が何であるか、神の善い、喜ばしい、完全な意志であるかをテストし、承認することができるでしょう。

1歴代誌12:20 彼がツィクラグに行くと、マナセの千人の長であるマナセ、アドナ、ヨザバド、エディアエル、ミカエル、ヨザバド、エリフ、ジルタイが彼の手に落ちた。

アドナ、ヨザバド、ジェディアエル、ミカエル、ヨザバド、エリフ、ジルタイが率いるマナセの役人の一団が、ツィクラグへ向かうダビデに加わりました。

1. 神は、偉大なことを達成する可能性が低い人々を選びます。

2. 私たちは皆、神の働きに何かを捧げることができます。

1. マタイ 19:30、「しかし、最初にいる多くの人が最後になり、最後にいる多くの人が最初になります。」

2. コリント第一 12:4-6、「さて、賜物にはさまざまなものがありますが、それは同じ御霊です。奉仕にもさまざまなものがありますが、主は同じです。活動にもさまざまなものがありますが、力を与えるのは同じ神です。」それらはすべてみんなの中にあるのです。」

1 歴代誌 12:21 そして彼らは、探査隊の軍勢に対抗してダビデを助けた。彼らはみな勇猛果敢で、軍勢の隊長だったからである。

ホスト国のキャプテンである勇敢な男性のグループが、デイビッドが襲撃者の一団と戦うのを助けました。

1. 団結の力: 団結することで私たち全員がどのように強化されるか

2. 逆境に直面したときのリーダーシップ: 勇気と信念があらゆる障害をどのように克服できるか

1. 伝道の書 4:9-12 二人は一人よりも優れています。彼らはその労働に対して良い報酬を得ているからです。なぜなら、彼らが倒れても、その人は仲間を持ち上げるからです。しかし、倒れるときに一人でいる人は不幸です。なぜなら、彼には他に助けてくれる人がいないからである。繰り返しますが、二人が一緒に寝ていると、熱を持ちます。しかし、どうやって一人で暖かくなることができますか？そして、一人が彼に勝てば、二人は彼に抵抗するでしょう。三重のコードはすぐには切れません。

2. マタイ 18:20 二人や三人がわたしの名のもとに集まっているところ、その中にわたしもいるのです。

1 歴代誌 12:22 その時、ダビデを助けるために日に日にダビデのところに来て、ついには神の軍勢のような大軍勢になったからである。

ダビデは日々多くの人々に助けられ、ついには神のご主人のようになりました。

1. 神の忠実さは、神が私たち全員に与えてくださる支援を見れば明らかです。

2. 私たちは、あらゆる状況において神を信頼し、助けを求めるよう奨励されるべきです。

1. 詩篇 34:7 - 主の天使は、主を恐れる者の周りに陣を張り、彼らを救出します。

2. エペソ人への手紙 2:8-9 - あなたがたは恵みによって信仰によって救われました。そしてそれはあなた自身からのものではありません。それは神の賜物です。行いからのものではありません。誰も誇ることがないように。

1歴代誌12:23 主の御言葉に従って、サウルの王国をダビデに帰すため、戦争の準備を整えてヘブロンのダビデのもとに来た軍団の数は次のとおりである。

主の命令に従って、ダビデがサウルの王国を奪うのを助けるために、ヘブロンにいるダビデのところに大勢の戦士がやって来ました。

1. 神の言葉は常に信頼できる

2. 神の計画は常に勝利につながる

1. マタイ 28:18-20 - そして、イエスが来て彼らに言われた、「天と地におけるすべての権威がわたしに与えられた。」それゆえ、行って、すべての国の弟子を作り、彼らに父と子と聖霊の名によって洗礼を授け、わたしがあなたに命じたことをすべて守るように教えなさい。そして見よ、わたしは世の終わりまで、いつもあなたとともにいる。

2. ヨシュア記 1:5-9 - 誰もあなたの人生の間ずっとあなたの前に立つことはできません。私がモーセと一緒にいたように、私もあなたと一緒にいます。私はあなたを離れたり、見捨てたりしません。強く勇敢でありなさい、あなたは私が彼らの先祖に与えると誓った土地をこの民に相続させるからです。ただ強く、非常に勇気を持って、私のしもべモーセがあなたに命じたすべての律法に従って行動するように注意してください。どこに行っても良い成功が得られるように、右にも左にも方向を変えないでください。この律法の書はあなたの口から離れず、昼も夜もそれを黙想し、そこに書かれているすべてのことを注意深く行うようにしなければなりません。そうすればあなたは自分の道を豊かにし、良い成功を収めることになるからです。

歴代誌上 12:24 盾と槍を構えたユダの人々は六千八百人で、戦いに備えて武装していた。

この聖句は、盾と槍で武装して戦争の準備ができていたユダの部族の6,800人について語っています。

1. 神は私たちの守護者です: 神はどのようにしてご自分の民に力と保護を与えてくださるのか。

2. 紛争の世界で生きる: 問題のある世界で平和と調和の中で生きる方法。

1. ピリピ 4:6-7 - 何事についても心配しないで、どんな状況でも、祈りと願いによって、感謝の気持ちを持って、自分の願いを神に伝えてください。そして、あらゆる理解を超えた神の平和が、キリスト・イエスにあってあなたの心と思いを守るでしょう。

2. イザヤ 2:4 - 神は国々の間を裁き、多くの民の争いを解決します。彼らは剣を打ち砕いて鋤にし、槍を打ち砕いて剪定鉤にするだろう。国家は国家に対して剣を取ることも、戦争のために訓練することももうありません。

歴代誌上 12:25 シメオンの子孫のうち、戦争で勇敢に活躍した勇士は七千百人。

この箇所には勇敢な戦士であった7,100人のシメオン人について言及されています。

1. 逆境に直面したときの勇気と強さ

2. 忠実な信者の力

1. ヨシュア記 1:9 - わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れたり、落胆したりしないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

2. 歴代誌第二 20:15-17 - この大群衆のせいで恐れたり落胆したりしないでください。戦いはあなたのものではなく、神のものだからです。明日は彼らと対戦する。見よ、彼らはジズを登って来る。エルエルの荒野の東、谷の終わりで彼らを見つけることができます。この戦闘では戦う必要はありません。ユダとエルサレムよ、しっかり立ち、自分の立場を守り、あなたに代わって主の救いを見てください。恐れたり、落胆したりしないでください。明日彼らに対抗して出陣せよ、そうすれば主はあなたと共におられるだろう。

1歴代誌12:26 レビの子孫は四千六百人。

この箇所には、ダビデ王がエルサレムに戻ったときに彼の軍隊に加わったレビ人の数が記されています。

1. ダビデ王と同じように、神は必要なときにいつも私たちとともにおられます。

2. 私たちは戦いにおいて常に神の力と導きに頼ることができます。

1. 歴代誌第一 12:32 - また、イッサカルの子孫は、時代を理解し、イスラエルが何をすべきかを知っていた人々でした。彼らの頭は二百人だった。そして彼らの兄弟たちはみな彼らの命令に従っていた。

2. 1歴代誌28:20 - ダビデは息子ソロモンに言った。あなたが主の宮に仕える仕事をすべて終えるまで、神はあなたを見捨てたり、見捨てたりすることはない。

1歴代誌12:27 エホヤダはアロン人の指導者であり、彼とともに三千七百人がいた。

この箇所は、3,700人の追随者を抱えていたアロン人の指導者エホヤダについて書かれています。

1. 「エホヤダのようなリーダーになろう - 強さと勇気の模範」

2.「コミュニティの力 ～団結する価値～」

1. 出エジプト記 28:1 - 「そして、イスラエルの子らの中から、あなたの兄弟アロンとその息子たちを連れて行き、アロン、ナダブ、アビフ、エレアザル、イタマル、アロンの息子たちよ。」

2. 歴代誌第一 15:16 - 「ダビデはレビ人の族長に、彼らの兄弟たちを、音楽、詩歌、ハープ、シンバルなどの楽器を使い、喜びの声を上げて歌う歌手に任命するようにと話した。」

1歴代誌12:28 ザドクは勇気ある若者で、彼の父の家には二十二人の隊長がいた。

この一節は、偉大な勇気を持つ青年ザドクと、彼の父の家の 22 人の船長について語ります。

1. 勇気の中の強さ：ザドクの物語

2. リーダーシップへの神の呼びかけ: ザドクの役割を考察する

1. ヨシュア記 1:6-9 - 強く勇敢であれ

2. 歴代誌第一 28:20 - ザドクを大祭司に任命

1歴代誌12:29 また、サウルの血族であるベニヤミンの子孫は三千人であった。彼らのうちの大部分がこれまでサウルの家の被後見人を務めていたからである。

この箇所はベニヤミン部族の子孫、特にサウルに関係する子孫に焦点を当てており、彼らの大多数がサウルの家を守ることに関わっていたことが記されています。

1. 主の備えを信頼する: ベニヤミン族はどのように忠誠を証明したか。

2. コミュニティの力: ベンジャミン部族の強さ。

1. 申命記 33:8-11 そしてレビについて彼は言った、「あなたのトンミムとあなたのウリムを、あなたがマサで証明し、メリバの水で共に努力したあなたの聖者と一緒にいてください。」誰が父親と母親に、「私は彼に会っていません」と言った。彼は自分の兄弟たちを認めず、自分の子供たちも知らなかった。彼らはあなたの言葉を守り、あなたの契約を守ったからである。彼らはヤコブにあなたの裁きを教え、イスラエルにあなたの律法を教えます。彼らはあなたの前に香を焚き、あなたの祭壇に全焼のいけにえを置きます。主よ、彼の本質を祝福し、彼の手の働きを受け入れてください。彼に立ち向かう者と彼を憎む者たちの腰を撃ち、彼らが再び立ち上がらないようにしてください。

2. サムエル第一 12:22 主は、ご自分の偉大な御名のために、ご自分の民を見捨てられません。なぜなら、主はあなたをご自分の民とすることを喜ばれたからです。

1歴代誌12:30 また、エフライムの子孫のうち二万八百人は勇敢で、先祖の家中に有名な勇敢な者たちであった。

歴代誌上 12:30 のこの箇所には、エフライムの息子たちの数は 20,800 人であり、その力と勇気で有名であったことが述べられています。

1. 団結の強さ: 神の民が協力して偉大なことを達成する方法

2. 信仰の勇気: 逆境に直面しても信者はどのように勇気を持てるか

1. エペソ人への手紙 4:1-6 - キリストの体の一致

2. ヘブライ 11:1-3 - 逆境に直面したときの信仰。

1歴代誌12:31 また、マナセの半部族のうち、名前で示された一万八千人が来て、ダビデを王とすることになった。

マナセの半部族の1万8,000人がダビデを王にしたいという願望を表明しました。

1. 団結の力: 共通の目的のために団結することで歴史はどのように変わるのか

2. リーダーシップの使命: 優れたリーダーとは何かを検討する

1. 使徒 2:1-4 - ペンテコステの聖霊の降臨

2. エペソ人への手紙 4:1-6 - キリストの体の一致

1歴代誌12:32 また、イッサカルの子孫のうちは、時代を理解し、イスラエルが何をすべきかを知っていた人々であった。彼らの頭は二百人だった。そして彼らの兄弟たちはみな彼らの命令に従っていた。

イッサカルの200人は時代を理解する才能に恵まれ、同胞たちに対する権威を持っていた。

1. 理解する力：時代を識別し、神の御心を理解することの重要性。

2. リーダーシップの力: 権威と影響力を持ってリーダーシップを発揮する責任。

1. ローマ 12:2 - そして、この世に適応するのではなく、心を新たにして自分を変えてください。それは、神の善い、受け入れられる、完全な御心が何であるかを証明できるようにするためです。

2. 箴言 16:9 - 人の心は自分の道を考案するが、主はその歩みを導かれる。

1 歴代誌 12:33 ゼブルンからは、戦いの専門家で、あらゆる軍具を携え、戦列を維持できる五万人が戦いに出た。彼らは二心の持ち主ではなかった。

ゼブルンには戦争経験があり、大義に忠実な5万人の兵士がいた。

1. 揺るぎないこだわりの強さ

2. 忠実さの力

1. ヨシュア記 1:9 - わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れることはありません;落胆しないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

2. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

1歴代誌12:34 また、ナフタリからは隊長千人、盾と槍を持った者三万七千人が同行した。

ナフタリには 1,000 人の大尉がおり、盾と槍を装備した 3 万 7,000 人の兵士がいた。

1. ナフタリの強さ：神の民の勇気と勇気を考察する

2. 団結の力: 目標を達成するために協力することの重要性

1. ヨシュア 1:7-9 - 強く勇敢であり、私の僕モーセが与えたすべての律法を注意深く守りなさい。どこに行っても成功できるように、右にも左にも方向転換しないでください。

2. エペソ 6:10-12 - 最後に、主とその偉大な力において強くなりましょう。神の完全な武具を身に着けて、悪魔の計画に立ち向かうことができます。

1歴代誌12:35 またダン人の戦争の専門家は二十八万六百人である。

ダン人には戦争の専門家である 28,600 人の戦士がいました。

1. 団結の力: ダニ人の数における強さは、協力することの重要性の証拠でした。

2. 神への信頼: ダン人の戦いでの成功は、神の力と保護を思い出させました。

1. 士師 20:17-18: イスラエル人はベニヤミン人と戦うために団結し、団結の力を示しました。

2. 詩篇 33:16-22: 主の力は、主の民の保護を通して明らかにされます。

1歴代誌12:36 アシェルからは、戦争の専門家として戦いに出た者が四万人いた。

歴代第一 12章36節のこの箇所には、アシェルには戦闘経験のある四万人がいたと記されています。

1. 神は戦争の時に神を求める人々に力と勇気を与えます。

2. 神への信仰は、どんな戦いでも勝利につながります。

1. 詩篇 27:1 - 主は私の光であり、私の救いです。誰を恐れるべきでしょうか？主は私の人生の砦です。誰を恐れるべきでしょうか？

2. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

1歴代誌12:37 また、ヨルダンの対岸には、ルベン人とガド人、およびマナセの半部族が、戦いのためのあらゆる軍具を携え、十万二千人であった。

12万人のルベン人、ガド人、そしてマナセの半部族が武器を携えてヨルダン川を渡って戦いました。

1. 神の忠実さ - 戦争の時であっても

2. 逆境に直面したときの団結

1. エペソ人への手紙 6:12 - 「私たちは血肉に対して戦うのではなく、支配者に対して、権力に対して、この時代の闇の支配者に対して、天上の悪の霊的な軍勢に対して戦うのです。」

2. ヤコブ 4:1 - 「戦争や争いは、あなたがたの間からどこから来るのでしょうか。それは、あなたがたの成員の中での戦争よりも快楽を求める欲望から来るのではないでしょうか。」

1 歴代誌 12:38 地位を維持できるこれらの軍人たちは皆、ダビデをイスラエル全体の王にするために、完全な心を持ってヘブロンに来た。そして、残りのイスラエル人も皆、ダビデを王にするために心を一つにした。

ダビデを全イスラエルの王にするために大勢の軍人がヘブロンにやって来ましたが、他のイスラエルの民もみな同じ気持ちを共有していました。

1. 従順の一致: イスラエルの人々がダビデ王をどのように支えたか

2. 統一された心の力: 歴代誌上 12:38 の研究

1. 使徒 4:32 - さて、信じた大勢の人々は心も魂も一つでした。彼が所有していたものが自分のものであるとは誰も言いませんでしたが、それらにはすべて共通点がありました。

2. エペソ 4:3 - 平和のきずなにおいて御霊の一致を保つよう努める。

1歴代誌12:39 そこで彼らはダビデと一緒に三日間過ごし、飲み食いした。兄弟たちが彼らのために用意していたからである。

ダビデと彼の追随者たちは、兄弟たちが用意してくれたように、3日間食べたり飲んだりして過ごしました。

1. 私たちは他人のもてなしと寛大さに感謝しなければなりません。

2. 私たちは、私たちのところに来る人たちに対して、もてなしの心と寛大な態度を忘れないようにする必要があります。

1. ローマ 12:13-14 - 聖徒たちの必要に応え、もてなしの精神を実践する。

2. ヘブライ 13:2 - 見知らぬ人にもてなしを示すことを怠ってはなりません。それによって、知らず知らずのうちに天使をもてなしている人もいるからです。

1歴代誌12:40 さらに、彼らの近くにいた人々、イサカル、ゼブルン、ナフタリまでが、ロバ、ラクダ、ラバ、牛に乗ってパン、肉、食事、いちじくのケーキ、レーズンの房を持ってきた。 、ワイン、油、牛、羊が豊富にありました。イスラエルには喜びがあったからです。

イッサカル、ゼブルン、ナフタリの近隣住民は、パン、肉、ケーキ、レーズン、ワイン、油、牛や羊などの食料をイスラエルの人々にもたらしました。

1. 主にある喜び: 寛大さを通して喜びを表現する

2. コミュニティの力: 隣人が互いに祝福し合うには

1. 申命記 15:7-8 - もしあなたの中にあなたの兄弟の中に貧しい人がいるなら、あなたの神、主があなたに与えられるあなたの国の門のどれかに入っているなら、あなたは心をかたくなにしてはならないし、あなたの手を閉じてはならない。かわいそうな兄弟ですが、あなたは彼に手を大きく広げて、彼が必要とするものは何でも、喜んで彼に十分な量を貸してください。

2. コリント人への第二の手紙 9:7 - 神は喜んで与える人を愛しておられるので、各人は嫌々や強制ではなく、自分の心に決めたとおりに与えなければなりません。

歴代誌第一 13 章では、契約の箱をエルサレムに運ぼうとするダビデの試みと、神の指示に従わなかった場合の結果について詳しく述べられています。

第 1 段落: この章は、神の箱をキルヤテ・ヤリムからエルサレムに運ぶことについて、ダビデが祭司やレビ人を含む指導者たちとどのように相談したかを説明することから始まります。この考えは神の臨在を求めることを象徴するものとして広く支持されました(Ⅰ歴代誌13:1-4)。

第 2 段落: この物語は、ダビデが箱舟を運ぶために大勢の人々を集めた様子を強調しています。彼らは箱舟を牛が引く新しい荷車に乗せ、大喜びと音楽とともにエルサレムへの旅を始めました (歴代誌上 13:5-8) ）。

第 3 段落: しかし、彼らがナチョンの脱穀場に近づいたとき、災害が起こりました。牛がつまずいたため、アビナダブの家の男性ウザが手を伸ばして箱舟に触れ、箱を安定させました。即座に、神は不敬のゆえにウザを打ち殺した(Ⅰ歴代13:9-10)。

第 4 段落: この記述は、この出来事がダビデを大いに悩ませたことを強調しています。彼は神の怒りを恐れ、その時点では箱舟をエルサレムに持ち込む作業を続行しないことに決めました。その代わりに、彼はそれをオベデ・エドムの家に3か月間保管するように指示しました(Ⅰ歴代13:11-14)。

第 5 段落:この章は、契約の箱が家にあった 3 か月間、神がどのようにオベド エドムを祝福したかを強調して終わります。この知らせはダビデに届き、神の臨在は畏敬の念を持って近づくと祝福をもたらすことを確認しました（Ⅰ歴代誌13:15-16）。

要約すると、歴代誌第一の第 13 章は、ダビデが契約の箱を持ち込もうとする試みを描いています。指導者との協議を強調し、大規模な集会を開催する。ウザの不遜な態度が結果を招いたことについて言及。要約すると、この章は、神の臨在に対する敬意と、箱舟のような神聖な物体に近づく際に神の指示に従うことの重要性の両方を示す歴史的説明を提供します。

1歴代誌13:1 そこでダビデは、千数百人の長たち、およびすべての指導者たちと相談した。

ダビデは重要な決定を下すためにイスラエルの指導者たちと相談しました。

1. 意思決定の際にリーダーと相談することの重要性。

2. 賢明な決定を下すために協力する。

1. 箴言 15:22 - 助言がなければ計画は失敗しますが、多くの助言があれば計画は成功します。

2. 伝道の書 4:9-10 - 二人のほうが一人よりも優れています。なぜなら、彼らはその労苦に対して良い報いがあるからです。なぜなら、彼らが倒れても、誰かが仲間を持ち上げるからです。しかし、倒れても一人で、支えてくれる者がいない人は不幸です。

1 歴代誌 13:2 ダビデはイスラエルの全会衆に言った、「もしあなたがたにとってそれが良いと思われ、それが私たちの神、主からのものであるなら、全土に残っている私たちの兄弟たちを、どこへでも送り届けましょう。」イスラエル、そして彼らとともに、彼らの都市や郊外にいる祭司とレビ人たちも、私たちのところに集まるようにしてください。

ダビデはイスラエルの会衆全体に、残された家族と祭司とレビ人に使者を送って彼らのところに来るように提案しました。

1. 団結の力: コミュニティとして団結すると驚くべきことがどのように起こるのか

2. 家族の重要性: 家族とつながり、家族をサポートすることがなぜ重要なのか

1. 伝道の書 4:9-12、二人は一人よりも優れています。彼らはその労働に対して良い報酬を得ているからです。なぜなら、彼らが倒れても、その人は仲間を持ち上げるからです。しかし、倒れるときに一人でいる人は不幸です。なぜなら、彼には他に助けてくれる人がいないからである。繰り返しますが、二人が一緒に寝ていると、熱を持ちます。しかし、どうやって一人で暖かくなることができますか？そして、一人が彼に勝てば、二人は彼に抵抗するでしょう。三重のコードはすぐには切れません。

2. ローマ人への手紙 12:10、兄弟愛をもって互いに親切に愛情を注ぎ合い、お互いに敬意を表し合いなさい。

1 歴代誌 13:3 そして、私たちの神の箱を再び私たちのところに持っていきましょう。サウルの時代には、私たちはそれについて尋ねなかったのです。

イスラエルの民は、サウルの治世中に放置されていた神の箱を取り戻すよう要求します。

1. 神の臨在は命と希望をもたらす

2. 過去の間違いから学ぶ

1. 詩篇 132:7-8 - 私たちは彼の幕屋に入り、彼の足台で礼拝します。主よ、立ち上がってあなたの休息に来てください。あなたとあなたの力の箱舟。

2. サムエル第一 4:3-4 - そして、民が陣営に入ってくると、イスラエルの長老たちは言った、「主はなぜペリシテ人の前で私たちを打たれたのか。」主の契約の箱をシロから持ってきて、私たちのところに来たら、敵の手から私たちを救ってあげましょう。

1 歴代誌 13:4 会衆全員は、そうするつもりだと言いました。それは民全員の目に正しいことだからです。

会衆は契約の箱をエルサレムに運ぶことに同意しました。それは人々全員がそれが正しいことであると考えたからです。

1. 神の望みは常に善であり、正しいものであるため、私たちは神の戒めに従うよう努めるべきです。

2. 私たちはすべての事柄において主の知恵を求め、主の導きを信頼すべきです。

1. 箴言 3:5-6 - 「心を尽くして主を信頼しなさい。自分の理解に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道を導いてくださる。」

2. 申命記 6:17 - 「あなたは、あなたの神、主の戒め、その証し、そして主があなたに命じられた法令を熱心に守らなければなりません。」

1歴代誌13:5 そこでダビデは、エジプトのシホルからヘマトの入口に至るまで全イスラエルを集め、神の箱をキルジャテヤリムから運び出した。

ダビデは神の箱をキルジャトヤリムに運ぶために、エジプトのシホルからヘマトまでイスラエル全土を集めました。

1. 神の命令に従うことの重要性

2. 団結力と協力力

1. 申命記 10:2-4 - そして、私はあなたがブレーキをかけた最初のテーブルにあった言葉をテーブルに書きます、そしてあなたはそれを箱舟に入れます。

2. 詩篇 132:1-5 - 主よ、ダビデと彼のすべての苦しみを思い出してください。

1歴代誌13:6 ダビデは全イスラエルとともにバアラ、すなわちユダに属するキルジャト・ヤリムに上って、そこからケルビムの間に住まわれ、その名が呼ばれている主なる神の箱を運び上げた。それ。

ダビデと全イスラエルはケルビムが守っていた主の箱を持ち帰るためにキルジャテヤリムへ行きました。

1. 主への忠誠心と忠実さの重要性。

2. 主に仕えるコミュニティと団結の力。

1. 申命記 10:20-22 - あなたの神、主を畏れ、主に仕えなさい。彼にしっかりとつかまり、彼の名において誓いを立ててください。彼はあなたの賛美です。彼はあなたの神であり、あなたが自分の目で見た偉大で驚くべき奇跡をあなたのために実行してくださいました。

2. 歴代誌第二 5:11-14 - 祭司たちが聖所から撤退すると、雲が主の神殿を満たしました。祭司たちは雲のために奉仕を行うことができなかった。主の栄光が神殿を満たしたからである。それからソロモンは言った、「主は彼が暗い雲の中に住むだろうと言われました。私は確かにあなたのために、あなたが永遠に住める場所である壮大な神殿を建てました。

1歴代誌13:7 そして彼らは神の箱を新しい荷車に乗せてアビナダブの家から運び出した。ウザとアヒオはその荷車を運転した。

ウザとアヒオは神の箱を乗せた新しい荷車をアビナダブの家から運転しました。

1. 従順の力: 神の意志に従うウザとアヒオの例。

2. 神の忠実さ: 神の箱舟の保護が、ウザとアヒオの従順を通してどのように実証されたか。

1. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2. 詩篇 34:7 - 主の天使は主を恐れる者の周りに陣を張り、彼らを救い出します。

1歴代誌13:8 ダビデと全イスラエルは力を尽くして、歌い、立琴、琴、ティンバール、シンバル、ラッパを持って神の御前で演奏した。

ダビデとすべてのイスラエル人は、音楽、歌、楽器を使って神を崇拝しました。

1. 音楽と賛美を通して神を礼拝する

2. 礼拝における団結の力

1. 詩篇 149:3 「踊りをもって御名をほめ、太鼓と立琴をもって御名を奏でさせなさい。」

2. コロサイ 3:16 「知恵を尽くして互いに教え、戒め合い、神への感謝を胸に詩篇、賛美歌、霊的な歌を歌うとき、キリストの言葉があなたたちの内に豊かに宿るようにしましょう。」

1歴代誌13:9 彼らがチドンの脱穀場に来ると、ウザは箱舟を掴もうと手を伸ばした。牛がつまずいたからです。

ウザは契約の箱を安定させようとしたが、契約の箱を運んでいた牛がシドンの脱穀場でつまずいた。

1. 私たちの力ではなく、神の力を信頼してください。

2. 謙虚さと従順の重要性。

1. 「心から主を信頼し、自分の理解力に頼ってはならない。」箴言 3:5

2. 「ですから、神の力強い御手の下で謙虚になりなさい。そうすれば、神はしかるべき時にあなたを高めてくださるでしょう。」ペテロ第一 5:6

1歴代誌13:10 ウザに対して主の怒りが燃え上がり、ウザが箱に手をかけたので打たれ、そこでウザは神の御前で死んだ。

ウザが契約の箱に触れると、神の怒りが彼に燃え上がり、ウザは死に至りました。

1. 神の聖さと神の命令に対する敬意の重要性。

2. 神への不従順の結果。

1. 出エジプト記 20:4-6 - あなたは、上の天、下の地、あるいは下の水の中にあるものの形をした偶像を自分のために作ってはなりません。あなたは彼らにひれ伏したり、崇拝したりしてはならない。わたし、あなたの神、主はねたむ神だからです。

2. ヘブライ 10:26-31 - 真理の知識を得た後も故意に罪を犯し続けるなら、罪のための犠牲は残されず、ただ裁きと神の敵を焼き尽くす猛烈な火に対する恐ろしい期待だけが残されます。 。モーセの律法を拒否した者は、二人か三人の証人の証言によって容赦なく殺されました。神の御子を踏みにじり、自分たちを聖化した契約の血を不聖なものとして扱い、恵みの御霊を侮辱した人は、どれほど厳しく罰せられるべきだと思いますか。なぜなら、私たちは、「復讐するのは私のことだ」と言った彼を知っているからです。私は報います、そして再び、主はご自分の民を裁かれます。生ける神の手に落ちることは恐ろしいことです。

1 歴代誌 13:11 ダビデは主がウザを侵害されたので不満を抱いた。そのためその場所は今日に至るまでペレズザと呼ばれている。

ダビデはウザに違反を引き起こしたため神に不快感を抱き、その結果その場所はペレズッツァと呼ばれるようになりました。

1. 神の裁きは正しい: 歴代誌上 13:11 についての研究

2. 名前の力: 神は自分の主張を伝えるためにどのように名前を使うのか

1. ローマ人への手紙 12:19 - 親愛なる友人たち、復讐をしないでください。神の怒りの余地を残してください。こう書いてあるからです。わたしは報います、と主は言われます。

2. 詩篇 18:2 - 主は私の岩、私の要塞、私の救出者です。私の神は私の岩であり、私の避難所であり、私の救いの盾であり角であり、私の砦です。

1 歴代誌 13:12 その日、ダビデは神を恐れて言った、「どうやって神の箱を持ち帰ることができようか。」

ダビデは、契約の箱を家に持ち帰るという任務を与えられたとき、神への畏敬の念と恐れでいっぱいでした。

1. 神への畏怖と畏れ: 従順の基礎

2. 神の力：私たちはどう対応すべきか

1. 詩篇 111:10 - 主を恐れることは知恵の始まりです。それを実践する人は皆、よく理解しています。

2. 申命記 10:12-13 - さて、イスラエルよ、あなたの神、主があなたに求めておられることは、あなたの神、主を畏れ、そのすべての道を歩み、主を愛し、あなたの神、主に仕えることである。心を尽くし、精神を尽くして、あなたの益のために今日私があなたに命じている主の戒めと掟を守るだろうか？

1歴代誌13:13 そこでダビデは箱をダビデの町に持ち帰らず、ギト人オベデダムの家に運び込んだ。

ダビデは契約の箱をダビデの町に持ち込む代わりに、ギト人オベデ・エドムの家に運びました。

1. 忠実な従順の重要性

2. 自分の意志ではなく神の意志に従う

1. ヘブライ人への手紙 11:7-「信仰によってノアは、まだ見たことのない事柄について神から警告を受け、恐怖に駆られ、家を救うために箱舟を用意した。それによって彼は世を罪に定め、神の相続人となった」信仰による義です。」

2. サムエル記上 4:7-「ペリシテ人たちは恐れた。『神が陣営に来られた』と言ったからである。そして彼らは言った、『我々は不幸だ！今までそんなことはなかったからである。』」

1歴代誌13:14 そして神の箱はオベデダムの家族とともに三か月間彼の家に留まりました。そして主は従順の家と彼の持ち物すべてを祝福された。

神の箱はオベデダムの家族のもとに三か月間留まり、主は彼と彼の持ち物すべてを祝福されました。

1. 神は忠実な者に祝福を与えます。

2. 従順の忠実さは神によって報われました。

1. マタイ 6:33 - しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてのものはあなたに加えられるでしょう。

2. ヘブライ 11:6 - また、信仰がなければ神を喜ばせることは不可能です。神に近づこうとする者は誰でも、神が存在し、神が神を求める者たちに報いてくださることを信じなければなりません。

歴代第一 14 章は、ダビデの王国の拡大とペリシテ人に対する勝利に焦点を当てています。

第 1 段落: この章は、ツロの王ヒラムがどのようにダビデに使者を送り、宮殿を建てるための資材を提供したかを強調することから始まります。これは、ダビデが近隣の王国から受けた好意と支援を示しています（歴代誌上 14:1-2）。

第 2 段落: 物語は、エルサレムでのダビデの複数の結婚に移り、その結果、彼にはさらに多くの息子と娘が生まれました。それは、神が彼を祝福するにつれて彼の王国がより強くなったことを強調しています(1歴代誌14:3-7)。

第 3 段落: 焦点はペリシテ人に対するダビデの軍事作戦に移ります。彼は最初にバアル・ペラジムで、次にギベオンで二度彼らと戦い、神の導きによって決定的な勝利を収めました（Ⅰ歴代誌14:8-17）。

第 4 段落: この記述では、ダビデの軍事的功績の結果としてダビデの名声がどのように全土に広がったかについて述べています。他の国々は彼の力を認めて彼を恐れ、強力な王としての彼の立場をさらに強固なものにしました(Ⅰ歴代誌14:18-19)。

第 5 段落: この章は、ダビデが戦いに臨む前に神の導きを求め続けたことを指摘して終わります。彼は戦略とアプローチに関する神の指示に信頼し、勝利は最終的には神から来ることを認めました(Ⅰ歴代誌14:20-22)。

要約すると、歴代誌第一の第 14 章はダビデの王国の拡大とペリシテ人に対するダビデの勝利を描いています。ハイラムからのサポートと結婚による成長を強調します。神の導きによる成功した戦闘について言及します。この章を要約すると、この章は、ダビデ王のリーダーシップの下での政治的同盟と軍事的勝利の両方を紹介する歴史的な説明を提供するとともに、成功のために神の導きを求めることへのダビデ王の依存を強調しています。

1歴代誌14:1 さて、ツロの王ヒラムはダビデに使者を送り、石工や大工とともに杉の材木を送り、家を建てさせた。

ツロのヒラム王は家を建てるために使者、杉材、石工、大工をダビデに送ります。

1.神の王国における協力の価値

2. 寛大さと他者を祝福することの重要性

1. 箴言 3:27-28 - 自分にできることがあるなら、受けるべき人に善を差し控えてはなりません。あなたの隣人に、「行って、また来なさい。明日、あなたが持っているときに渡します」などと言わないでください。

2. エペソ人への手紙 4:16 - 体全体は、各部分が適切に機能するとき、体を備えているあらゆる関節によって結合され、保持され、愛のうちに自らを築き上げるように成長させます。

1 歴代誌 14:2 ダビデは、主が彼をイスラエルの王として承認されたことを悟った。彼の王国は彼の民イスラエルのゆえに高く掲げられたからである。

ダビデはイスラエルの王となり、彼の王国は民のおかげで高揚しました。

1. 神の民の力: どうすれば神の王国を高めることができるか

2. 神に仕えることの祝福: 私たちはどのようにして主から好意を受けるか

1. ペテロ第一 2:9-10 - しかし、あなたがたは選ばれた世代であり、王の祭司職であり、聖なる国民であり、特異な民です。それは、あなたがたを暗闇からその驚くべき光の中に呼び出してくださった方への賛美を表わすためです。昔は民ではありませんでしたが、今は神の民です。

2. ガラテヤ 6:9-10 - 善行に疲れないようにしましょう。気を失わなければ、しかるべき季節が来れば刈り取ることができるからです。したがって、私たちには機会があるので、すべての人、特に信仰の家族に属する人たちに善を行ないましょう。

1歴代誌14:3 そしてダビデはエルサレムでさらに多くの妻をめとり、さらに多くの息子や娘をもうけた。

ダビデはエルサレムに住んでいる間、さらに多くの妻を娶り、より多くの子供をもうけました。

1. 家族の重要性: エルサレムで大家族を追求したダビデの例。

2. 忠実さの重要性: 神とその家族に対するダビデの忠誠心。

1. 詩篇 127:3-5 - 「見よ、子供たちは主からの財産であり、子宮の実は報酬である。戦士の手にある矢のようなものは、若い頃の子供たちである。自分の命を満たす人は幸いである」彼らと一緒に震えなさい! 彼が門の中で敵と話すとき、恥をかかされることはありません。」

2. エペソ人への手紙 6:4 - 「父親たち、子供たちを怒らせてはいけません。主の懲らしめと教えに従って育ててください。」

1歴代誌14:4 さて、これらは彼がエルサレムで産んだ子供の名前です。シャンマ、ショバブ、ナタン、ソロモン、

ダビデにはエルサレムに住むシャンマ、ショバブ、ナタン、ソロモンという4人の子供がいました。

1. 家族の大切さと、愛情と協力的な環境で子供を育てること。

2. 子供の人生における父親の影響力。

1. 詩篇 127:3-5、「見よ、子供たちは主からの財産であり、子宮の実は報酬である。戦士の手にある矢のようなものは、若い頃の子供たちである。自分の命を満たす人は幸いである」彼らと一緒に震えなさい! 彼が門の中で敵と話すとき、恥をかかされることはありません。」

2. 箴言 22:6、「子をその進むべき道に育てなさい。年老いても、その道を離れることはない。」

1歴代誌14:5 イバル、エリシュア、エルパレト、

この一節には、イブハル、エリシュア、エルパレットという3人の名前が出てきます。

1. 「私たちをご自身に立ち返らせてくださる神の忠実さは、イブハル、エリシュア、エルパレットという三人の名前に象徴されています。」

2. 「イブハル、エリシュア、エルパレットという三人の名前に見られるように、私たちは神の備えと保護を信頼できます。」

1. 詩篇 37:5 - 自分の道を主に委ねなさい。彼も信頼してください。そして彼はそれを実現させるだろう。

2. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

1歴代誌14:6 ノア、ネペグ、ヤフィア、

この一節には、ノガ、ネフェグ、ヤフィアという 3 人の名前が出てきます。

1. 名前の力: あらゆる名前の背後にある意味と重要性を探る

2. 周囲の人を決して過小評価しないでください: 人間の人生の多様性を祝う

1. イザヤ書 9:6 - 「私たちに子が生まれ、息子が与えられ、政府はその肩に乗るでしょう。そして彼は素晴らしい助言者、力ある神、永遠の父、平和の君と呼ばれるでしょう。」 」

2. マタイ 1:21 - 「彼女は男の子を産むでしょう。そして、あなたはその子にイエスという名前を付けてください。彼は彼の民を罪から救うからです。」

1歴代誌14:7 エリシャマ、ベエリアダ、エリファレト。

この聖句には、エリシャマ、ベエリアダ、エリファレトという 3 人の人物について言及されています。

1. 一見取るに足らない人でも、神は誰でもご自身の目的のために用いることができます。

2. 神の目には私たちは皆平等であり、神は私たちをご自身の栄光のために用いたいと望んでおられます。

1. エペソ人への手紙 2:8-9 - あなたは恵みによって、信仰を通して救われたのです。そして、これはあなた自身の行いではありません。それは神の贈り物です。

2. ローマ人への手紙 12:3-5 - 私に与えられた恵みによって、あなたがた全員に言いますが、自分自身を必要以上に高く評価せず、冷静な判断力を持って、それぞれが信仰の尺度に従って考えてください。神が割り当てました。というのは、一つの体には多くの部分があり、その部分がすべて同じ機能を持っているわけではないのと同じように、私たちは多くても、キリストにあって一つの体であり、個々に他の部分であるからです。

1歴代誌14:8 ペリシテ人は、ダビデが全イスラエルの王に油そそがれたと聞くと、ペリシテ人全員がダビデを捜しに上って行った。ダビデはそれを聞いて、彼らに対して出陣した。

ダビデがイスラエルの王に油そそがれたとき、ペリシテ人はそれを聞いて彼を探しに行きました。それに応じて、デビッドは彼らに立ち向かうために出て行きました。

1. 逆境の時に神の守りを信頼する。

2. 敵に立ち向かう勇気。

1. 詩篇 27:1-3 「主はわたしの光であり、わたしの救いである。わたしは誰を恐れるべきだろうか。主はわたしの命の力である。わたしは誰を恐れるべきだろうか。悪しき者が、わたしの敵や敵であっても、 」

2. ローマ人への手紙 8:31-32 「それでは、これらのことに対して何と言えばよいでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対することができますか。ご自分の御子を惜しまず、私たち全員のために引き渡してくださった神が、どうしてそうされないでしょうか。」彼と一緒に、私たちにすべてのものを惜しみなく与えてくれますか？」

1歴代誌14:9 ペリシテ人はやって来て、レファイムの谷に広がった。

ペリシテ人はレファイムの谷に侵入しました。

1.「忍耐の力：逆境を乗り越える」

2.「団結の強さ：困難な時代に団結する」

1. マタイ 7:24-27 - 「ですから、わたしのこれらの言葉を聞いてそれを実行する人は皆、岩の上に家を建てた賢者に似ています。」

2. 詩篇 46:1-3 - 「神は私たちの避け所であり、力であり、困難の中に常に存在する助けです。ですから、たとえ地が崩れ、山々が海の真ん中に落ちても、私たちは恐れることはありません。」

1歴代誌14:10 そこでダビデは神に尋ねて言った、「私はペリシテ人に向かって行ってよいでしょうか？」そして、あなたはそれらを私の手に渡しますか？そこで主は彼に言われた、「上って行ってください。」わたしは彼らをあなたの手に渡してあげるからです。

ダビデはペリシテ人に敵対すべきか神に尋ねましたが、神はペリシテ人をダビデの手に渡すと答えました。

1. 神は苦難の時にも常に私たちとともにいて、私たちを勝利に導いてくださいます。

2. 神の計画が不可能に見える場合でも、私たちは喜んで神の計画を信頼しなければなりません。

1. 詩篇 46:10 - 静かに、私が神であることを知りなさい。

2. マタイ 6:25-34 - 自分の人生のこと、何を食べるか、何を飲むか、また自分の体のこと、何を着るかについて心配してはなりません。

1歴代誌14:11 そこで彼らはバアルペラジムに上った。そこでダビデは彼らを打ち倒した。そこでダビデは言った、「神は水が湧き出るように、わたしの手でわたしの敵を打ち破った。それで彼らはその場所の名をバアルペラジムと呼んだ。」

ダビデとその軍隊はバアルペラジムで敵を破り、ダビデはそれを神からの勝利であると宣言しました。

1. 賛美の力：どうすれば神から勝利を得ることができるか

2. 信仰に立つ: 不可能な可能性さえも克服する方法

1. イザヤ書 54:17 - あなたに対して作られた武器は成功しません。そして、裁きにおいてあなたに対して立ち上がるすべての舌を、あなたは非難するであろう。

2. コリント人への第二の手紙 10:3-5 - 私たちは肉のうちに歩いていますが、肉の後に戦争をすることはありません。想像力や、神の知識に反して高揚するあらゆる高尚なものを投げ捨て、キリストへの従順に対するあらゆる考えを捕らえるのです。

1歴代誌14:12 彼らが自分たちの神々をそこに残したとき、ダビデは戒めを与えたので、彼らは火で焼かれた。

ダビデはペリシテ人の神々を置き去りにした後、彼らの神々を焼き殺しました。

1. 神に従い、誘惑を避けることの重要性。

2. 神の力と偽りの神に打ち勝つ神の能力。

1. 申命記 7:25-26 - 「彼らの神々の彫像を火で焼きなさい。そこにある銀や金をむさぼってはならないし、自分のものにしてはいけません。それに罠にはまらないようにするためです。 「それはあなたの神、主にとって忌まわしいことである。また、忌まわしいものを自分の家に持ち込んではならない。同じように滅びる運命にあるからである。あなたはそれを徹底的に憎み、徹底的に忌み嫌うべきである。それは呪われたものだからである。」

2. 詩篇 135:15-18 - 「国々の偶像は銀と金で、人間の手で造られたものです。口はありますが、話しません。目はありますが、見えません。耳はありますが、しかし、彼らは聞こえません、彼らの口には息もありません。これを作る者は彼らに似ています。彼らを信頼するすべての人も同様です。イスラエルの家よ、主を祝福してください。アロンの家よ、主を祝福してください！主よ、レビの家よ！」

1歴代誌14:13 そしてペリシテ人は再び谷の外に広がった。

ペリシテ人は二度目に谷に侵入しました。

1. 神は諸国民の主権者であり、常に神の民を保護します。

2. 神は私たちの力であり、困難なときの避難所です。

1. 詩篇 46:1-3 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に常に存在する助けです。それゆえ、たとえ大地が崩れ、山々が海の中心に落ちても、たとえその水が轟音を立てて泡立ち、山々が波の高さで震えても、私たちは恐れることはありません。

2. イザヤ書 41:10 ですから、恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

1歴代誌14:14 そこでダビデは再び神に尋ねた。すると神は彼に言われた、「彼らを追って上がってはいけない。彼らから背を向けて、桑の木に向かって彼らに出会ってください。

ダビデは敵から背を向けて戦略的な位置から攻撃するよう指示されました。

1. 神の知恵は私たちの知恵よりも優れています。

2. 私たちは決定において神が私たちを導いてくださると信頼しなければなりません。

1. ヤコブ 1:5 - 「あなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、その人は、とがめられることなくすべての人に惜しみなく与えてくださる神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。」

2. 箴言 3:5-6 - 「心から主を信頼しなさい。自分の理解力に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださる。」

1 歴代誌 14:15 桑の木の上に行く音が聞こえたら、あなたは戦いに出かけなければならない。神はペリシテ人の軍勢を打ち破るためにあなたの前に出て行ったからである。

神はダビデ王に、桑の木の上で音が聞こえたら、神がペリシテ人を倒すために先に行ったのだから、戦いに行くようにと指示しました。

1. 神は私たちの味方です: 立ち上がって戦うべき時を知る方法

2. 恐怖と疑いの克服: 困難な時に神の約束に頼って強さを見つける

1. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. ヨシュア記 1:9 - わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れたり、落胆したりしないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

1歴代誌14:16 そこでダビデは神が命じられたとおりに行い、ギベオンからゲイゼルに至るまでペリシテ人の軍勢を打ち倒した。

ダビデは神の命令に従い、ギベオンからゲイゼルまでペリシテ軍を破りました。

1. 従順の力: 神の命令に従うことを学ぶ。

2. 団結の強さ：神の計画を達成するために協力する。

1. ヨシュア 1:5-9 - どこへ行っても成功できるように、強く勇気を持って、モーセが命じた律法をすべて守ってください。

2. エペソ人への手紙 6:10-11 - 主とその偉大な力において強くありなさい。神の完全な武具を身に着けて、悪魔の計画に立ち向かうことができます。

1歴代誌14:17 こうしてダビデの名声は全地に広まった。そして主はすべての国々に彼の恐れをもたらした。

ダビデの名声はすべての国に広がり、主はすべての人に彼を恐れさせました。

1. 人間ではなく主を畏れなさい

2. 神の臨在の力

1. 詩篇 111:10 - 主を恐れることは知恵の始まりです。それを実践する人は皆、よく理解しています。

2. イザヤ 11:2-3 - そして、主の霊、知恵と理解の霊、助言と力の霊、知識と主への畏れの霊が彼の上にとどまる。そして彼の喜びは主を畏れることである。

歴代誌第一 15 章は、契約の箱をエルサレムに運ぶダビデの準備と適切な行列に焦点を当てています。

第 1 段落: この章は、ダビデがどのようにしてダビデの町に自分の家を建て、神の箱を置く場所を準備したかを強調することから始まります。彼は神の臨在を尊重することの重要性を理解し、それをエルサレムにもたらそうとしました(Ⅰ歴代誌15:1-3)。

第 2 段落: この物語は、ダビデが箱舟の引き上げに参加するために祭司やレビ人を含む全イスラエルをどのように集めたかを説明しています。ダビデは数千人もの大規模な集会を集め、この神聖な任務のために彼らを準備しました (Ⅰ歴代誌 15:4-11) ）。

第 3 段落: 焦点は、箱舟を運ぶダビデの計画に移ります。ダビデは、行列の中でハープ、リラ、シンバル、トランペットなどの楽器を演奏する歌手や音楽家としてレビ人を任命しました (歴代誌上 15:12-16)。

第 4 段落: この記述には、彼らが箱舟の扱い方と運び方に関する神の指示に注意深く従ったことが記載されており、彼らは箱の側面にある輪に差し込んだ棒を使用し、この目的のために聖別されたレビ人の祭司が担ぎました (Ⅰ歴代誌 15:17-24)。

第 5 段落: この章は、彼らがどのように大きな喜びとお祝いを持って進んだのかについての詳細な説明で終わります。集会全体は、箱舟をエルサレムに運び込んだとき、歌、踊り、音楽、捧げ物で喜びました（歴代誌上15:25-29）。

要約すると、歴代誌第一の第 15 章は、ダビデの準備と、箱を運ぶ適切な行列を描いており、家を建て、全イスラエルを集めることが強調されています。任命された歌手について言及し、神の指示に従うこと。要約すると、この章は、神の臨在に対する敬意と、エルサレムでのこの重要な出来事の間の楽しい祝賀を強調しながら、箱舟を引き上げるなどの神聖な任務を遂行する際の綿密な計画の両方を示す歴史的説明を提供します。

ケナニヤはレビ人の族長で、歌に熟練しており、他の人たちにも歌を教えていました。

1. 私たちの才能を開発し、共有することの重要性。

2. つながり、喜びをもたらす音楽の力。

1. コロサイ 3:16-17 - キリストの言葉があなたの内に豊かに宿り、知恵を尽くして互いに教え、戒め、心の中で神に感謝しながら詩篇、賛美歌、霊的な歌を歌いましょう。

2. 詩篇 98:4 - 全地よ、主に向かって喜びの声をあげよ。楽しい歌を歌い出して賛美を歌いましょう！

1歴代誌15:23 ベレキヤとエルカナは箱舟の門番でした。

ベレキヤとエルカナという二人の男が契約の箱の門番に任命されました。

1. 神はご自分の最も神聖な物を忠実な僕たちに委ねます。

2. 神の目から見た謙虚な奉仕の重要性。

1. 出エジプト記 25:10-22 - 契約の箱の作り方。

2. マタイ 6:1-4 - 認められることを期待せずに神に与えることについてのイエスの教え。

1歴代誌15:24 また、祭司シバニヤ、ヨシャファト、ネタニエル、アマサイ、ゼカリヤ、ベナヤ、エリエゼルは神の箱の前でラッパを吹き、オベデムとエヒヤは箱の門番となった。

祭司シバニヤ、ヨシャファト、ネタニエル、アマサイ、ゼカリヤ、ベナヤ、エリエゼルは神の箱の前でラッパを吹き、オベデダムとエヒヤは箱を守った。

1. 従順の重要性: 歴代誌上 15:24 の研究

2. 団結の力: 歴代誌上 15:24 の考察

1. 詩篇 150:3-5 - 「ラッパの音で主を賛美し、詩琴と立琴で主を賛美し、太鼓と踊りで主を賛美し、弦楽器とフルートで主を賛美し、大音量のシンバルで主を賛美し、賛美します。シンバルを鳴り響かせる彼。」

2. ピリピ人への手紙 2:12-13 - 「ですから、親愛なる友人の皆さん、あなた方はこれまで私がいるときだけではなく、今はなおさら、わたしがいないときは従順でしたが、恐れと震えをもって自分たちの救いを達成し続けています。なぜなら、それは神だからです。あなたの中に働いて、神の善い目的に従って意志し、行動するようになるのです。」

1歴代誌15:25 そこで、ダビデとイスラエルの長老たち、および千人以上の長たちは、喜び勇んで主の契約の箱を従順の家から運び出しに行った。

主の契約の箱は喜びをもって従順の家から運び出されました。

1. 主の御前における喜び

2. 喜んで主に仕える

1. 詩篇 100:2 喜んで主に仕え、歌いながら御前に出なさい。

2. ネヘミヤ 8:10 それから彼は彼らに言った、「行きなさい。脂肪を食べ、甘いものを飲み、何も準備していない彼らに分け前を送ってください。この日は私たちの主にとって聖なる日です。あなたがたも後悔することはありません。」主の喜びがあなたの力だからです。

1歴代誌15:26 神は、主の契約の箱を担ぐレビ人を助けられたとき、彼らは雄牛七頭と雄羊七頭をささげた。

レビ人は、神が主の契約の箱を運ぶのを助けてくれたとき、感謝のしるしとして雄牛7頭と雄羊7頭を捧げました。

1. 感謝：神の備えに対する感謝の気持ちを示す

2. 従順の力: レビ人からの教訓

1. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。この世のパターンに従うのではなく、心を一新することで変化してください。

2. コロサイ 3:17 - そして、言葉であれ行為であれ、何をするにしても、すべて主イエスの名において行い、主を通して父なる神に感謝しなさい。

1歴代誌15:27 ダビデは亜麻布の衣を着ており、箱舟を担ぐレビ人全員と歌い手たち、そして歌い手たちと歌の名手ケナニヤも着ていた。ダビデは亜麻布のエフォドも着ていた。

ダビデは上質な亜麻布のローブを着て、レビ人、歌手、そして歌の達人チェナニヤを伴っていました。彼も亜麻布のエポデを着ていました。

1. 逆境における賛美の力

2. 記号と物質の違い

1. 詩篇 150:6 - 息あるものはすべて主を讃えましょう。

2. コロサイ 3:1-3 - あなたはキリストとともによみがえったのですから、神の右に座しておられるキリストがおられる、上にあるものに心を向けてください。地上の事柄ではなく、天上の事柄に心を向けてください。

1歴代誌15:28 こうして全イスラエルは、叫び、コルネット、ラッパ、シンバルを鳴らしながら、琴や立琴で音を立てて、主の契約の箱を運び上げた。

イスラエル人全員が大音量の音楽と楽器を持って主の契約の箱を運びました。

1. 礼拝における音楽の力

2. 契約の箱の重要性

1. 詩篇 150:1-6

2. 出エジプト記 25:10-22

1歴代誌15:29 主の契約の箱がダビデの町に到着したとき、窓の外を眺めていたサウルの娘ミカルは、ダビデ王が踊り遊んでいるのを見て、彼を軽蔑した。彼女の心の中で。

サウルの娘ミカルは、主の契約の箱がダビデの町にやって来たとき、ダビデ王が踊り遊んでいるのを見て、心の中でダビデを軽蔑しました。

1. 礼拝における神の喜びと喜び

2. サウルの家族とその反抗心

1. 詩篇 149:3 - 踊りで御名をたたえ、タンバリンとハープで御名に合わせて音楽を奏でさせてください。

2. サムエル第一 18:8-9 - サウルは非常に怒っていました。この遠慮は彼を大いに不快にさせた。 「彼らはダビデに何万もの財産を与えたとしている。しかし、私には数千しかない。彼は王国以外に何を得ることができるだろうか？」と彼は考えた。そしてその時以来、サウルはダビデをねたむような目で見続けました。

歴代誌第一 16 章は、契約の箱がエルサレムに運ばれたときに行われた楽しい祝賀と礼拝に焦点を当てています。

第 1 段落: この章は、ダビデがエルサレムに箱舟の天幕を張った様子を説明することから始まります。そして、箱の前で奉仕するレビ人を任命し、犠牲をささげ、楽器を演奏し、礼拝を先導しました（Ⅰ歴代誌16:1-6）。

第 2 段落: この物語では、デイビッドが作曲した感謝の歌が強調されています。この歌はアサフとその仲間のレビ人によって朗読され、歴史を通じて神の偉大さ、神の驚くべき業、そしてイスラエルに対する神の忠実さを賛美します（歴代誌上16:7-36）。

第 3 段落: 焦点は箱の前での定期的な礼拝に関するダビデの指示に移ります。ダビデは特定のレビ人を奉仕者として任命し、毎日全焼のいけにえやその他のいけにえをささげる責任を負わせました (歴代上 16:37-40)。

第 4 段落: この記述には、ダビデがこの告発をレビ人に伝えた後、神の名において民を祝福したことが記載されています。彼は男女問わずすべての人に食べ物を配り、神に感謝するよう指示しました（Ⅰ歴代誌16:41-43）。

第5段落：この章は、ダビデがアサフとその仲間のレビ人を、その日の要求に従って絶えず任務を遂行する奉仕者として神の箱の前に残したという点で締めくくられています（歴代誌上16:44-46）。

要約すると、歴代誌第一の第 16 章は、箱舟を運び込んだときの楽しい祝賀と礼拝を描写しており、天幕の設置とレビ人の奉仕者の任命を強調しています。感謝の歌と定期的なお供えについて言及します。この章を要約すると、この章は、音楽、歌、犠牲、エルサレムの箱舟の前での継続的な奉仕活動を通じた賛美を強調しながら、神の忠実さとダビデ王の指導の下で組織された礼拝の両方に対する感謝を示す歴史的記述を提供します。

1歴代誌16:1 そこで彼らは神の箱を運び、ダビデがそのために張った天幕の真ん中に置き、燔祭と和解のいけにえを神の前にささげた。

ダビデは天幕を張り、その中に神の箱を置きました。それから彼は全焼のいけにえと和解のいけにえを神にささげました。

1. 神の臨在には、あらゆる空間を変える力があります。

2. 平和と犠牲の捧げ物は、私たちを神に近づけます。

1. ヨハネ 14:23 - イエスは答えて言われた、「もし人が私を愛しているなら、彼は私の言葉を守ります。そして私の父も彼を愛します、そして私たちは彼のところに行き、彼と一緒に住まいを作ります。」

2. ペテロ第一 2:5 - あなたがたもまた、生きた石のように、イエス・キリストによって神に受け入れられる霊的な犠牲をささげるために、霊的な家、聖なる祭司職を建てられています。

1歴代誌16:2 ダビデは燔祭と和解のいけにえをささげ終わると、主の御名によって民を祝福した。

ダビデは燔祭と和解のいけにえをささげ終え、主の御名によって民を祝福しました。

1. 神の祝福に対して感謝することの大切さ。

2. ダビデの例は、捧げ物によって神を敬う方法を示しています。

1. コロサイ 3:17 - そして、言葉であれ行為であれ、何をするにも、すべてを主イエスの名において行い、主を通して父なる神に感謝しなさい。

2. ピリピ人への手紙 4:6 7 - 何事にも思い煩わないで、すべてにおいて感謝の祈りと願いによって、あなたの願いを神に知らせてください。そして、あらゆる理解を超えた神の平和が、キリスト・イエスにあってあなたの心と思いを守るでしょう。

1歴代誌16:3 そして、イエスはイスラエル人全員に、男も女も、パン一斤と、良い肉一切れと、ぶどう酒一瓶を配った。

イスラエル人全員にパン、肉、ワイン大瓶が与えられました。

1. 困難な時代における神の豊かな備え。

2. 寛大さの重要性。

1. マタイ 6:33 - しかし、まず神の王国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべてあなたにも与えられるでしょう。

2. 使徒 4:32-35 - 信者たちは皆、心も思いも一つでした。誰も自分の持ち物が自分のものであるとは主張しませんでしたが、持っているものはすべて共有しました。

1歴代誌16:4 また彼は、レビ人の一部を、主の箱の前で奉仕し、記録し、イスラエルの神、主に感謝し、賛美するよう任命した。

レビ人は主の箱の前で仕え、主に感謝し賛美するよう任命されました。

1. 礼拝の力: 神に感謝と賛美を捧げることの重要性

2. 感謝の生活を送る: 主に仕えることの祝福を理解する

1. 詩篇 100:4 - 感謝をもって彼の門に入り、賛美をもって彼の庭に入りなさい。彼に感謝し、彼の名を讃えなさい。

2. テサロニケ第一 5:18 - どのような状況でも感謝をしなさい。これがキリスト・イエスにおけるあなたに対する神のご意志だからです。

1歴代誌16:5 首領アサフ、その隣にゼカリヤ、エイエル、シェミラモテ、エヒエル、マティテヤ、エリアブ、ベナヤ、オベデム。そしてエイエルは詩琴と立琴を持った。しかしアサフはシンバルで音を立てた。

族長アサフは、ゼカリヤ、エイエル、シェミラモテ、エヒエル、マティティア、エリアブ、ベナヤ、オベデドムとともに、礼拝中にさまざまな楽器を演奏し、アサフはシンバルを演奏しました。

1.「賛美の道具：音楽を通して礼拝する」

2.「ハーモニーの力：音楽を通じて団結する」

1. 詩篇 150:3-5 - 「ラッパの音で彼を讃美せよ。詩琴と立琴で彼を讃美せよ。音色と踊りで彼を讃美せよ。弦楽器とオルガンで彼を讃美せよ。大音量のシンバルで彼を讃美せよ。高音のシンバルに乗って彼を讃美しましょう。」

2. コロサイ 3:16 - 「キリストの言葉があらゆる知恵をもってあなたがたのうちに豊かに宿るようにし、詩篇、賛美歌、霊的な歌によって互いに教え、戒め、心の中で恵みをもって主に向かって歌いなさい。」

1歴代誌16:6 ベナヤと祭司ヤハジエルもラッパを吹き、神の契約の箱の前に絶えずいた。

祭司ベナヤとヤハジエルは、神の契約の箱の前で絶えずトランペットを演奏するよう割り当てられました。

1. 礼拝における音楽の力

2. 神の礼拝における司祭の役割

1. 詩篇 150:3-5 - ラッパの音をもって主を賛美しなさい。リュートとハープで主を賛美しましょう。音色と踊りで主を賛美しなさい。弦楽器とフルートで主を賛美しましょう。大きなシンバルを鳴らして主を賛美しなさい。シンバルを響かせて主を賛美しましょう。

2. 民数記 10:1-10 - 主はモーセに言われた、「銀のラッパを二本作りなさい。銀のラッパを二つ作りなさい。」あなたはそれらを槌で打った細工物で作らなければならない。そしてあなたはそれを会衆を召集するためと陣営を破るために使用しなければならない。そして、両方が吹き飛ばされると、会衆全体が会見の天幕の入り口にあなたのところに集まります。しかし、ラッパが一つ吹かれるなら、その時、イスラエルの指導者たち、部門の長たちがあなたのところに集まるでしょう。

1歴代誌16:7 その日、ダビデはまずこの詩編を主に感謝してアサフとその兄弟たちの手に渡した。

ダビデはアサフとその兄弟たちに詩篇を届けて主に感謝を表します。

1. 感謝の力：感謝の心を育む

2. 礼拝の生活: 詩篇を受け入れる

1. コロサイ 3:15-17 - キリストの平和があなた方の心を支配しなさい。確かにあなた方は一つの体としてその平和に召されています。そして感謝しましょう。キリストの言葉があなたの内に豊かに宿り、知恵を尽くして互いに教え、戒め合い、心の中で神に感謝しながら詩篇、賛美歌、霊的な歌を歌いましょう。

2. 詩篇 95:1-2 - ああ、さあ、主に向かって歌いましょう。救いの岩に喜びの声を上げましょう！感謝を持って神の御前に出ましょう。賛美の歌で彼に喜びの声をあげましょう！

1歴代誌16:8 主に感謝し、御名を呼び、御業を民に知らせよ。

主を崇拝する人は、感謝を捧げ、主の御名を呼び、主の行いを他の人に伝えるべきです。

1. 感謝の力 – 主に感謝することで私たちの生活がどのように良い方向に変わるのか。

2. 分かち合う喜び - 主の業を分かち合うことが、私たちと私たちの周りの人々にどのように喜びをもたらすか。

1. 詩篇 107:1 - 主に感謝しましょう。主は善い方だからです。彼の愛は永遠に続きます。

2. 使徒 4:20 - 私たちは、見聞きしたことについて語らずにはいられないからです。

1歴代誌16:9 彼に向かって歌い、詩篇を歌い、彼のすべての驚くべき業について語りなさい。

私たちは神が成し遂げてくださったすべての素晴らしいことを称賛し、神に感謝しなければなりません。

1. 私たちは神の慈しみについて歌い、語るべきです

2. 神の素晴らしい業に対して感謝を捧げる

1. 詩篇 105:1-2、ああ、主に感謝します。彼の名を呼びなさい。彼の行為を人々に知らせてください！彼に向かって歌って、彼に賛美を歌ってください。彼の素晴らしい作品をすべて語ってください！

2. テサロニケ第一 5:18、どんな状況でも感謝しなさい。なぜなら、これがあなたに対するキリスト・イエスにおける神の御心だからです。

1歴代誌16:10 聖なる御名において汝らに栄光あれ。主を求める者の心を喜びなさい。

私たちは主を讃え、主の御名を喜ぶべきです。

1. 主にあって喜ぶ：主の御名において喜びを見つける

2. 主を求めなさい: 神との関係を追求する

1. 詩篇 105:3-4 - 聖なる御名に栄光あれ。主を求める人々の心が喜びますように！

2. ヤコブ 1:2-4 - 兄弟たち、さまざまな種類の試練に遭遇したとき、それをすべて喜びと考えてください。なぜなら、信仰の試みが堅固さを生み出すことをあなたは知っているからです。そして、何一つ欠けることのない完璧で完璧な者となるために、堅固さが最大限の効果を発揮するようにしましょう。

1歴代誌16:11 主とその力を求め、主の御顔を絶えず求めなさい。

私たちは常に神と神の力を求めるよう努めるべきです。

1. 主を求めなさい：私たちが行うすべてのことにおいて神を求めることの重要性についてのレッスン。

2. 継続的な探求: 神を求める努力を決してやめないことの重要性。

1. エレミヤ 29:13 - あなたが心を尽くして私を捜すとき、あなたは私を探し、私を見つけるでしょう。

2. 詩篇 27:8 - 私の心はあなたの言うことを聞きました、「来て私と話してください」私の心は答えます、主よ、私は来ます。

1歴代誌16:12 彼の行った驚くべき業、彼の奇跡、そして彼の口からの裁きを思い出してください。

この箇所は、神の驚くべき業、奇跡、裁きを思い出すよう私たちに思い出させます。

1. 思い出す力：神の驚くべき業に再び注意を向ける

2. 神の裁きの重要性: 義にかなった生き方への呼びかけ

1. 詩篇 77:11-12 - 私は主の御業を思い出します。きっと私はあなたの昔の素晴らしさを思い出すでしょう。私もあなたのすべての仕事について瞑想し、あなたの行いについて話します。

2. イザヤ書 26:7-8 - 正しい者の道は正しさです。最も正しい者であるあなたは、正しい者の道を重視します。そうです、あなたの裁きの中で、主よ、私たちはあなたを待っていました。私たちの魂の願いはあなたの御名とあなたの記憶です。

1歴代誌16:13 おお汝らイスラエルの子孫よ、彼の僕よ、汝らヤコブの子らよ、彼の選ばれた者たちよ。

神はイスラエルの子孫、神の僕たち、そして神に選ばれた者たちであるヤコブの子供たちに語りかけています。

1. 神に選ばれた民: キリストにおける私たちのアイデンティティを受け入れる

2. 私たちの遺産を思い出す: 神の忠実さを体験する

1. ローマ人への手紙 9:6-8

2. 申命記 7:6-8

1歴代誌16:14 彼は私たちの神、主である。彼の裁きは全地にあります。

この聖句は、世界に対する神の主権と、それに対して裁きを下す神の権威を思い出させるものです。

1.「神が支配している: 神の主権と裁きを理解する」

2.「主の全能性：神の力と威厳を見る」

1. 詩篇 100:3 - 「主であることを知りなさい。彼は神です。私たちを造られたのは主であり、私たちは主のものです。私たちは主の民であり、主の牧場の羊です。」

2. イザヤ書 45:21-22 - 「自分の訴訟を宣言して提示しなさい。一緒に相談しましょう。誰がこのことを昔に言ったのですか？誰がそれを昔のことだと宣言したのですか？それは私、主ではないでしょうか？そして私のほかに神はありません」正義の神であり救い主、私のほかに誰もいません。」

1歴代誌16:15 あなたがたは神の契約を常に心に留めなさい。彼が千世代に命じた言葉。

私たちは神の契約と、神が何世代にもわたって命じてきた神の言葉を常に心に留めておくべきです。

1. 神の契約を守ることの重要性

2. 何世代にもわたって神の言葉に従う

1. 詩篇 105:8 - 神はご自分の契約を、千世代にわたって永遠に覚えておられます。

2. 申命記 7:9 - したがって、あなたの神、主は神であり、ご自分を愛し、その戒めを守る者たちとの契約と確固たる愛を千世代に渡って守る忠実な神であることを知りなさい。

1歴代誌16:16 アブラハムと結んだ契約とイサクへの誓いについても。

一節: この一節はアブラハムとの神の契約とイサクへの誓いについてです。

1. 神の忠実さ: アブラハムとの神の契約とイサクへの誓いを考察する

2. アブラハムとの神の契約: 彼の忠誠心と約束の遵守を祝う

1. 創世記 22:17-18 わたしは必ずあなたを祝福し、あなたの子孫を空の星や海岸の砂のように多くします。あなたがわたしに従ったので、あなたの子孫は敵の都市を占領し、 18 そしてあなたの子孫を通して地上のすべての国々は祝福されるでしょう。

2. ローマ 4:13-15 アブラハムとその子孫が世の相続人となるという約束を受けたのは律法によるのではなく、信仰による義によるのです。 14 というのは、律法に頼る者が相続人であるなら、信仰には何の意味もなく、約束も無価値になるからです。 15 律法は怒りをもたらすからです。そして法のないところには違反はありません。

1 歴代誌 16:17 そして、律法についてはヤコブに、永遠の契約についてはイスラエルに同じことを確認しました。

一節 神はヤコブとイスラエルと永遠に続く契約を結びました。

1. 永遠の契約に関する神の約束

2. 永遠の契約の意味

1. エペソ人への手紙 2:11-22 - すべての人に対する神の和解の約束

2. エレミヤ 31:31-34 - 神が約束した新しい契約

1歴代誌16:18 『わたしはカナンの地、あなたの相続財産のロットをあなたに与えます。

この一節は、イスラエル人にカナンの地を相続地として与えるという神の約束について詳しく述べています。

1. 約束を守る神の忠実さ

2. 神の賜物を忠実に管理する私たちの責任

1. 申命記 7:12 - 「あなたは、あなたの神、主と契約を結び、あなたの神、主が今日あなたとなされる誓いを結ぶべきである。」

2. ルカ 16:10-12 - 「最も小さいことに忠実な者は、多くのことにも忠実です。そして、最も小さいことに不当である者は、多くのことにも不当です。それゆえ、あなたがたが不義の富に忠実でなかったのなら、 「あなたがたに真の富を託すのはだれですか。もしあなたがたが他人のものに忠実でなかったなら、誰があなたに自分のものを与えるでしょうか。」

1歴代誌16:19 あなたがたがまだ少数、ましてや数人で、その中でよそ者だった頃。

歴代誌上 16章19節で、神はイスラエル人に、小さな外国の国民としての謙虚な始まりを思い出させます。

1. 私たちのささやかな始まりを思い出させる：私たちがどこから来たのかを思い出す

2. 神の備えの力：神の忠実さと愛を体験する

1. 申命記 6:10-12 - 「そして、あなたは心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければなりません。そして、今日私があなたに命じるこれらの言葉はあなたの中にあります。」心：そして、あなたはそれをあなたの子供たちに熱心に教え、あなたの家に座っているとき、道を歩くとき、横になるとき、そして立ち上がるときに彼らのことを話さなければなりません。」

2. 詩篇 107:1-2 - 「おお、主に感謝せよ。主は善良な方である。その憐れみはとこしえに続くからだ。主に救い出された者にそう言わせよう。主が敵の手から救い出してくださった。」

1歴代誌 16:20 彼らが国から国へ、また王国から民へと行ったとき、

イスラエルの人々は国から国へ行き、神のメッセージを広めました。

1. 神は私たちに、愛と恵みのメッセージを世界の隅々に広めるよう呼びかけています。

2. 神に従う私たちの使命は、神の愛の良い知らせをすべての人々に伝えることです。

1. マタイ 28:19-20: それゆえ、行ってすべての国民を弟子とし、父と子と聖霊の名によって彼らにバプテスマを授けなさい。

2. イザヤ書 2:3-4: 多くの民が来て、「さあ、主の山、ヤコブの神の家に上ろう」と言うでしょう。神は私たちに神の道を教えてくださるので、私たちは神の道を歩むことができます。律法はシオンから、主の言葉はエルサレムから出ます。

1歴代誌16:21 彼は、誰にも彼らに悪事をさせなかった。そうです、彼は彼らのために王たちを叱責しました。

この一節は、神が民を傷つけることを誰にも許さず、危害を加えようとする王たちさえ叱責されたことによる、神の民の保護について語っています。

1. 神は私たちの守護者です：神の配慮を信頼する方法。

2. 神の叱責の力: 神の権威を理解する。

1. 詩篇 46:1-2 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に常に存在する助けです。したがって、たとえ大地が崩れ、山々が海の中心に落ちても、私たちは恐れることはありません。

2. 詩篇 91:4 彼はあなたを羽で覆い、その翼の下にあなたは避難所を見つけるでしょう。彼の忠実さがあなたの盾となり城壁となるでしょう。

1歴代誌16:22 「わたしの油そそがれた者に触れないでください。わたしの預言者たちに危害を加えないでください。」と言います。

ダビデの油そそがれた者と預言者は尊重されるべきであり、傷つけられるべきではありません。

1. 私たちは神から油そそがれた人々に敬意を示さなければなりません。

2. 私たちは、神に選ばれた僕たちを決して傷つけたり、傷つけたりしてはなりません。

1. ヤコブ 2:1-13 - 他人に対して偏りを示す。

2. ヨハネ第一 4:20-21 - 神が私たちを愛されるように、互いに愛し合います。

1歴代誌16:23 全地よ、主に歌え。日々彼の救いを明らかにしなさい。

地球全体が日々主に向かって歌い、主の救いを宣言すべきです。

1. 主に向かって歌う：礼拝の力

2. 救いを宣言する: 証しすることの価値

1. 詩篇 100:1-2 - すべての地よ、主に向かって喜びの声をあげよ。喜んで主に仕えなさい。歌いながら主の御前に出なさい。

2. 使徒 4:12 - 他の名前にも救いはありません。なぜなら、天の下で人間の間に与えられた名前は他にないからであり、それによって私たちは救われなければなりません。

1歴代誌16:24 異教徒の間で神の栄光を宣言せよ。彼の驚くべき業があらゆる国々に広まりました。

私たちは神の栄光と奇跡をすべての国に宣言すべきです。

1. 神の奇跡: 神の驚くべき業を宣言する

2. 主の賛美を叫ぶ：諸国民に主の栄光を宣言せよ

1. イザヤ書 12:4-5 - そしてその日、あなたはこう言うでしょう。「主に感謝しなさい。主の御名を呼びなさい。彼のやったことを諸国民に知らせ、彼の名が高く評価されることを宣言せよ。

2. 詩篇 96:2-3 - 主に向かって歌え、その御名を讃えよ。来る日も来る日も自分の救いを宣言しなさい。諸国民の間で彼の栄光を、すべての民の間で彼の驚くべき業を宣言してください。

1 歴代誌 16:25 主は偉大であり、大いに称賛されるべきお方であり、また主はすべての神々よりも畏れられる方である。

主は偉大であり、高く評価されており、他のすべての神々よりも恐れられるべきです。

1. 主の偉大さと賛美

2. 他のすべての神にまさる主への畏れ

1. 詩篇 145:3 - 主は偉大であり、大いにほめたたえられます。そして彼の偉大さは探ることができない。

2. イザヤ書 8:13 - 万軍の主ご自身を聖別してください。そして彼をあなたの恐怖とし、彼をあなたの恐怖としなさい。

1歴代誌16:26 民の神々はみな偶像であるが、主は天を造られた。

主は人々が崇拝する偶像とは異なり、天を造られました。

1. 主は私たちの創造者であり、私たちの希望です

2. 偶像崇拝: 偽りの約束に気をつけてください

1. イザヤ書 40:28 - あなたは知らなかったのですか？聞いたことはありませんか？主は永遠の神、地の果ての創造者です。

2. ローマ 1:25 - 彼らは神についての真実を嘘と交換し、創造者ではなく被造物を崇拝し、仕えました。

1歴代誌16:27 栄光と栄誉が彼の御前にある。強さと喜びが彼の代わりにあります。

神は臨在し、栄光、名誉、力、喜びをもたらします。

1. 神の臨在の中で強さと喜びを見つける

2. 神を讃えて神を敬う

1. 詩篇 16:11 あなたは私に人生の道を知らせてくださいます。あなたの臨在の中には喜びが満ち溢れています。あなたの右手には永遠の楽しみがあります。

2. イザヤ書 40:31 しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のような翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。彼らは歩いて気を失うことはない。

1歴代誌16:28 民の同族よ、主に栄光と力を与えよ。

この聖句は人々に主に栄光と力を与えるよう呼びかけています。

1. 私たちは主に栄光と力を与えることによって、主への感謝を示すことができます。

2. 私たちには、信仰のしるしとして、主に栄光と力を与える責任があります。

1. コロサイ 3:16-17 - キリストの言葉があなたの内に豊かに宿り、知恵を尽くして互いに教え、戒め、心の中で神に感謝しながら詩篇、賛美歌、霊的な歌を歌いましょう。

2. 詩篇 29:1-2 - 天に属する者よ、主に帰せよ、栄光と力を主に帰せよ。御名にふさわしい栄光を主に帰しなさい。聖性の輝きの中で主を礼拝してください。

1歴代誌16:29 御名にふさわしい栄光を主にささげなさい。ささげ物を携え、御前に来なさい。聖なる美しさをもって主を礼拝しなさい。

主に栄光を帰し、捧げ物を携え、畏敬の念を持って主の前に出なさい。

1. 聖性の美しさをもって主を礼拝する

2. 神に栄光を与える力

1. 詩篇 96:8-9 - 御名にふさわしい栄光を主に与えてください。供物を持って彼の法廷に来てください。聖性の輝きの中で主を礼拝しなさい。

2. イザヤ書 6:3 - そして、ある人は他の人に呼びかけて言った、「聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな、万軍の主。全地は彼の栄光で満ちています！

1 歴代誌 16:30 全地よ、彼の前に恐れなさい。世界もまた安定し、動かされることはない。

世界は主を畏れ、安定して動かされるべきではありません。

1. 揺るぎない信仰: 神を信頼することが、私たちに世界に立ち向かう安定をどのように与えてくれるのか。

2. 主の前で恐れる: 私たちはなぜ、そしてどのように主を崇拝すべきなのか。

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 詩篇 46:1-2 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。ですから、たとえ地が崩れても、山々が海の中心に移されても、私たちは恐れることはありません。」

1 歴代誌 16:31 天は喜び、地は喜び、人々は国々の中で、「主は統治される」と言わせてください。

主はすべての国々を統治し、天と地は喜ぶべきである。

1. 主の統治を喜ぶ

2. 主の主権

1. 詩篇 97:1 - 主は統治し、地は喜びますように。多くの海岸地帯が喜びますように！

2. イザヤ書 52:7 - 良い知らせを伝え、平和を伝え、幸福の良い知らせをもたらし、救いを伝え、シオンに「あなたの神が統治します」と言う人の足は、山の上でなんと美しいことでしょう。

1 歴代誌 16:32 海とその満ちあふれるものを轟かせ、野原とそこにあるすべてのものを歓喜させましょう。

海も、野原も、そしてそこにあるすべてのものは、主にあって喜ぶべきです。

1. 主にあって喜ぶ：人生のあらゆる困難を通して主にあって喜ぶ

2. 創造の美しさ: すべてのものは主にあって喜ぶ

1. 詩篇 95:11 - 「私たちは主にあって喜び、喜びましょう。主に栄光を帰しましょう。」

2. ローマ 12:12 - 「希望を持って喜び、艱難を忍耐し、絶えず祈りなさい。」

1歴代誌16:33 そのとき、主は地を裁くために来られるので、木の木々は主の前で歌い出すであろう。

主が地球を裁くために来られるとき、木々は主に賛美の歌を歌うでしょう。

1. 主は来られます: あなたの反応は何ですか?

2. 主の再臨を喜ぶ：主を賛美し、礼拝します。

1. イザヤ書 55:12 「あなたは喜びのうちに出かけ、平安のうちに導かれます。あなたの前の山々や丘は歌い出し、野の木々はみな手をたたきます。」

2. 詩篇 96:13 「主のみ前に、主は来られる、地を裁くために来るからである。主は義をもって世を裁き、公平をもって諸民を裁かれるであろう。」

1歴代誌16:34 ああ、主に感謝せよ。彼は良い人だからです。彼の慈悲は永遠に続くからです。

私たちは主に感謝すべきです。主は善良な方であり、その憐れみは永遠に続くからです。

1. 主の終わりのない憐れみ: 神の忠実さに感謝する

2. 主を祝福せよ：主の終わりのない善良さを祝う

1. 詩篇 136:1-3 - 主に感謝しましょう。主は善良であり、その変わらぬ愛は永遠に続くからです。

2. 哀歌 3:22-23 - 主の変わらぬ愛は決して絶えることがありません。彼の慈悲は決して終わることがありません。それらは毎朝新しくなります。あなたの忠実さは素晴らしいです。

1 歴代誌 16:35 そして、あなたがたは言ってください、「私たちの救いの神よ、私たちを救ってください。私たちを集め、異教徒から救い出してください。そうすれば、私たちがあなたの聖なる御名に感謝し、あなたの賛美に栄光を帰すことができます。」

イスラエルの人々は、敵から救ってくださるよう神に願い、神の救いに感謝します。

1. 賛美の力：神の救いに感謝する

2. 救出の必要性: 神の守りを信頼する

1. 詩篇 34:2 私の魂は主にあって誇りを持ちます。謙虚な人はそれを聞いて喜ぶでしょう。

2. 詩篇 107:2 主に救い出された者にそう言わせなさい、主が敵の手から救い出してくださった者たち。

1歴代誌16:36 イスラエルの神、主に世々限りなくほめたたえられますように。すると民は皆、「アーメン」と言い、主を賛美した。

人々は主を賛美し、その永遠の優しさに感謝しました。

1. 私たちは主の永遠の優しさと憐れみに感謝すべきです。

2. 主に感謝することは、主の忠実さを認識する方法です。

1. 詩篇 107:1 - 「主に感謝せよ。主は善い方だから。その愛は永遠に続く。」

2. コロサイ 3:17 - 「そして、言葉であれ行為であれ、何をするにも、すべて主イエスの名において行い、主を通して父なる神に感謝しなさい。」

1歴代誌 16:37 そこで彼は、主アサフとその兄弟たちの契約の箱の前から出て、毎日の仕事に必要なだけ箱の前で絶えず奉仕をした。

アサフとその兄弟たちは主の契約の箱を出て、日々の仕事としてその前で奉仕を続けました。

1. 時間を賢く使う: 毎日を大切にする

2. 主の働きへの献身: 求められていることを行う

1. コロサイ 3:23-24 何をするにしても、人のためではなく主のために、心を込めて働きなさい。報酬として主から相続財産を受けられることを知ってください。あなたは主キリストに仕えています。

2. 伝道の書 9:10 あなたの手にやりたいことは何でも、力を尽くしてやりなさい。あなたが行こうとしているシェオルには、仕事も、考えも、知識も、知恵もないからです。

1歴代誌16:38 また、兄弟たちとともに従順、三十八人。オベデムもまたエドトゥンとホサの息子をポーターとする。

オベデダムとその兄弟たちは、エドトゥンとホサの息子とともに、ポーターに任命されました。

1. 奉仕の価値: 従順から学ぶ

2. 神の働きに身を捧げる

1. コロサイ 3:23-24 - 何をするにも、人のためではなく、主のために、心を込めて働きなさい。

2. ヘブライ 6:10 - 神は、あなたがたの働きや、聖徒たちに仕えて神の名のために示した愛を無視するほど不公平ではないからです。

1歴代誌16:39 祭司ザドクとその兄弟の祭司たちは、ギベオンにある高き所にある主の幕屋の前で、

主の幕屋で仕える祭司ザドクとその兄弟たちについての一節。

1. 奉仕への呼びかけ: 歴代誌上 16:39 についての考察

2. ザドクとその兄弟たち: 忠実な奉仕の研究

1. ヘブライ 13:17 - 指導者たちに従順でありなさい。彼らは責任を負う者として、あなたたちの魂を見守っているからです。

2. ペテロ第一 4:10 - それぞれが賜物を受けているのですから、神のさまざまな恵みの良き管理人として、その賜物を用いて互いに仕えなさい。

1歴代誌16:40 朝夕絶えず燔祭の祭壇の上で燔祭を主にささげ、イスラエルに命じられた主の律法に書かれているすべてのとおりにしなさい。

イスラエルに与えられた律法に従って、毎朝夕に祭壇の上で全焼のいけにえを主にささげます。

1: 聖書で命じられているように、私たちは主に献身と崇拝を絶えず捧げるべきです。

2: 私たちは神の言葉に専念し、その教えに従って生きるべきです。それが祝福された人生につながる道だからです。

1: 歴代誌第一 16:34 ーおお、主に感謝せよ。彼は良い人だからです。彼の慈悲は永遠に続くからです。

2: 詩篇 116:17 - わたしは感謝のいけにえをあなたにささげ、主の御名を呼びます。

1 歴代誌 16:41 また、ヘマンとエドトゥン、および選ばれた残りの者たちも一緒で、名前で表され、主に感謝を捧げた。主の憐れみはとこしえに続くからである。

ヘマンとエドトゥンは、名前を挙げて選ばれた他の多くの人々とともに、永遠に続く主の憐れみに感謝しました。

1. 感謝の力: 神の永遠の憐れみを祝う

2. 感謝の心を育てる：神の忠実さを認識する

1. 詩篇 107:1 - 「ああ、主に感謝せよ。主は善良である。その変わらぬ愛は永遠に続くからだ。」

2. ローマ 8:28 - 「そして、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くということを私たちは知っています。」

1歴代誌16:42 また、ヘマンとエドトゥンは、音を出すべき者のためにラッパとシンバルを持ち、また神の楽器を持っていた。エドトゥンの息子たちはポーターでした。

ヘマンとジェドゥトゥンはトランペット、シンバル、その他の楽器を使って礼拝を導き、彼らの息子たちはポーターを務めました。

1. 音楽を通じて神を礼拝する

2. 教会において神に仕えることの重要性

1. 詩篇 150:3-5 - トランペットを鳴らして主を讃美し、ハープと竪琴で主を讃美し、タンバリンと踊りで主を讃美し、弦楽器とパイプで主を讃美し、シンバルの音で主を讃美し、賛美します。シンバルを鳴り響かせる彼。

2. エペソ人への手紙 5:18-20 - また、ワインに酔ってはなりません。それは放蕩です。むしろ御霊に満たされて、詩篇や賛美歌や霊的な歌で互いに語り合い、心を込めて主に向かって歌い、メロディーを奏でましょう。 、私たちの主イエス・キリストの御名において、常に、そしてすべてのことについて父なる神に感謝をささげます。

1歴代誌16:43 そこで民はみな、それぞれ自分の家に帰ったので、ダビデは家を祝福するために戻った。

人々は皆家に帰りましたが、ダビデは感謝を捧げるために自分の家に帰りました。

1. あらゆる状況において感謝することの大切さ。

2. 帰って感謝する力。

1. 詩篇 136:1 - 主に感謝せよ、主は善い方、その変わらぬ愛は永遠に続くから

2. ローマ 12:12 - 希望を持って喜び、艱難を忍耐し、絶えず祈りなさい。

歴代誌第一 17 章は、神のダビデとの契約と永遠の王朝の約束に焦点を当てています。

第 1 段落: この章は、ダビデが契約の箱のための家を建てたいという願望を表明するところから始まります。しかし、神は預言者ナタンに語り、ダビデにメッセージを伝えるように指示されました（Ⅰ歴代誌17:1-3）。

第 2 段落: 神はナタンを通して、ダビデの過去の忠実さと、ダビデがどのようにして羊飼いからイスラエルの王になるまで導かれたのかを思い出させます。神はダビデの旅の間中ずっと一緒にいたと保証しています(1歴代誌17:4-7)。

第 3 段落: 焦点はダビデに永遠の王朝を確立するという神の約束に移ります。彼は、ダビデの子孫の一人が王として選ばれ、彼の名のために家を建てると宣言しています（Ⅰ歴代誌17:8-14）。

第 4 段落:この記述は、この契約がダビデだけのものではなく、彼の将来の世代のためのものであることを強調しています。神は彼らの王座を永遠に確立し、神の揺るぎない愛が常に彼らとともにあることを保証すると約束しています（Ⅰ歴代誌17:15-22）。

第 5 段落: この章は、神の前でのダビデの感謝と謙虚さの答えで終わります。彼は自分のような人はいないことを認め、永遠の王朝を確立するというこの約束の成就への願望を表明しています（Ⅰ歴代誌17:23-27）。

要約すると、歴代誌第一の第 17 章には神の契約と永遠の王朝の約束が描かれています。家を建てたいという願望を強調し、ネイサンが神のメッセージを伝えます。過去の忠実さと将来の世代の確立について言及する。要約すると、この章は、ダビデ王を選び祝福する際の神の介入と、神の王国が確立される永遠の血統に関して神が与えた保証の両方を示す歴史的記述を提供します。

1歴代誌17:1 さて、ダビデが家に座っていたとき、ダビデは預言者ナタンに言った、「見よ、わたしは杉の家に住んでいるが、主の契約の箱は幕の下に残っている。」

杉の家に住んでいたダビデは、主の契約の箱がまだ幕屋のカーテンの下にあるという事実を思い出しました。

1. 主にあって慰めと満足感を持って生きる

2. 契約の箱の意義

1. 詩篇 84:10-12 - あなたの法廷での一日は千よりも優れています。私は悪の天幕に住むよりも、むしろ神の家の門番になりたかったのです。神である主は太陽であり盾であるからです。主は恵みと栄光を与えられます。正しく歩む者たちに良いものを差し控えられることはありません。

2. ヘブライ 9:4 - そこには金の香炉と、周りを金で覆った契約の箱があり、そこにはマナの入った金の壺と芽が出たアロンの杖、そして契約の台がありました。

1歴代誌17:2 そこでナタンはダビデに言った、「あなたの心にあることをすべて行いなさい。神はあなたとともにおられるからです。

ナタンはダビデに自分の欲望を追求するよう励まし、神が共にいてくださると安心させます。

1. 神はどんな状況であっても、常に私たちとともにおられます。

2. 神が決して私たちを見捨てないことを知ると、私たちは安心することができます。

1. 詩篇 139:7-10 - 「あなたの御霊からどこへ行こうか？それともあなたの御前からどこへ逃げるべきか？もし私が天に昇れば、あなたはそこにいる！私がシェオルで寝床を作るなら、あなたはそこにいる！もし私は朝の翼を手に取り、海の最果てに住みます、そこにもあなたの手は私を導き、あなたの右手は私を握るでしょう。」

2. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

1歴代誌17:3 そしてその夜、ナタンに次のような神の言葉が臨んだ。

一節 神の預言者ナタンは、その夜に神から言葉を受け取りました。

1. 神は常に働いておられる：ネイサンの物語

2. あなたの人生で神の声を聞く方法

1. イザヤ書 30:21 - 右に曲がっても左に曲がっても、あなたの耳には後ろからこう言う声が聞こえます。その中を歩きます。

2. ヨハネ 10:27 - 私の羊は私の声を聞きます。私は彼らを知っています、そして彼らは私に従っています。

1歴代誌17:4 行って、わたしのしもべダビデに告げなさい。「主はこう仰せられる。あなたはわたしに住む家を建ててはならない。

主はダビデに、自分が住むための家を建ててはいけないと言われました。

1. 主は私たちの住まいであり、私たちが主のために住まいを造る必要はありません。

2. 私たちは主の計り知れない偉大さを封じ込めようとしてはなりません。

1. 詩篇 91:1-2 いと高き方の秘密の場所に住む者は、全能者の影の下にとどまる。私は主について言います、主は私の避難所であり、私の砦です。私の神です。私は彼を信頼します。

2. 列王上 8:27 しかし、神は本当に地上に住むのでしょうか。見よ、天も天の天もあなたを収めることはできない。ましてや私が建てたこの家はどうだろう？

1歴代誌17:5 わたしはイスラエルを育てた日から今日に至るまで、一度も家に住んでいない。しかし、天幕から天幕へ、幕屋から幕屋へと行ってきました。

イスラエル人が育てられたその日から、神は家に住むのではなく、天幕から幕屋へと移動してきました。

1. 神は私たちの住居として物質的な家を必要としません。

2. 私たちがどこへ行っても、神の臨在は私たちと共にあります。

1. 出エジプト記 33:14 - そして彼は言った、「わたしの臨在はあなたとともに行き、わたしはあなたを休ませてあげよう。」

2. ヨハネ 14:23 - イエスは答えて言われた、「わたしを愛する人なら、わたしの言葉を守ります。そして私の父は彼を愛し、私たちは彼のところに行き、彼と一緒に家を作るでしょう。

1歴代誌17:6 わたしが全イスラエルとともに歩いたところはどこでも、わたしが民に食事を与えるよう命じたイスラエルの裁判官のだれかに、こう言いました。「なぜ杉の家をわたしに建てないのか。」

神は、イスラエルの裁判官たちがイスラエル中を共に歩いたのに、なぜ杉の家を建てなかったのかと尋ねられました。

1. 神の家に対する神のビジョンと神の命令に対する私たちの従順

2. 主への信仰の家を建てる

1. 箴言 3:5-6 - 心を尽くして主を信頼しなさい。そして自分自身の理解に頼らないでください。あなたのすべての道において彼を認めなさい、そうすれば彼はあなたの道を導くでしょう。

2. ペテロ第一 2:4-5 - 生きた石のように来て、人間には確かに許されないが、神に選ばれ、尊い者よ、あなたがたも生きた石として、霊的な家、聖なる祭司職が建てられます。 、イエス・キリストによって神に受け入れられる霊的な犠牲をささげること。

1 歴代誌 17:7 それゆえ、あなたはわたしの僕ダビデにこう言うべきだ。『万軍の主はこう仰せられる、わたしはあなたを羊小屋から、羊を追うことからさえも奪った。あなたはわたしの民イスラエルの統治者となるべきである。

神はダビデを神の民であるイスラエル人の統治者として選びました。

1. 神の召しの力

2. 神の約束の忠実さ

1. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. エレミヤ 29:11 - わたしはあなたがたのために持っている計画を知っているからです、と主は言われる、あなたに将来と希望を与えるために、悪ではなく福祉の計画を立てている。

1 歴代誌 17:8 そして、あなたが歩むところはどこでも、わたしはあなたとともにいて、あなたの敵をすべてあなたの前から断ち切り、あなたの名を地上の偉人の名と同じようにしました。

神はダビデとともにいて、すべての敵から守り、ダビデの名を偉大なものにしました。

1. 神の加護: 困難な時に主に頼ることを学ぶ

2. 偉大さの名前: 意味のある人生を生きる

1. 詩篇 18:2 - 主は私の岩、私の要塞、私の救出者です。私の神は私の岩であり、私の避難所であり、私の救いの盾であり角であり、私の砦です。

2. 箴言 22:1 - 大きな富よりも良い名が選ばれるべきであり、好意は銀や金よりも優れています。

1歴代誌17:9 また、わたしはわたしの民イスラエルのために場所を定め、彼らを植える。そうすれば彼らはその場所に住み、もはや動かされることはない。初めのように、悪の子らもこれ以上彼らを浪費することはない。

神はイスラエル、つまり神の民のための場所を定め、悪の力によって邪魔されたり破壊されたりしないように彼らを守ってくださいます。

1: 神は忠実な守護者であり、私たちの安全を守ってくださると確信できます。

2: 神はご自分の民のための計画を持っており、どんな障害があろうともそれを実現します。

1: イザヤ書 41:10 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2: 詩篇 46:1 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今まさに助けてくださる方です。」

1歴代誌17:10 そして、わたしが裁判官たちにわたしの民イスラエルを監督するよう命じた時以来。さらに、私はあなたのすべての敵を征服します。さらに私はあなたに言います、主はあなたに家を建ててくださいます。

神は士師の時代からイスラエルの民を監督し、守ってきました。これからもそうし、敵を征服することさえあるでしょう。さらに、神は語る者のために家を建てられます。

1. 神はご自分の民の保護者である: 歴代第一 17:10

2. 家を建てるという神の計画: 歴代第一 17:10

1. 詩篇 18:2 - 主は私の岩、私の要塞、そして私の救い主です。私の神、私の強さ、私は誰を信頼します。私のバックラー、私の救いの角、そして私の高い塔。

2. イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたとともにいます。川を通って、水があなたに溢れ出ることはありません。あなたが火の中を歩くとき、あなたは火傷をすることはありません。炎があなたに燃え上がることもありません。

1 歴代誌 17:11 そして、あなたの寿命が尽きて、あなたがあなたの先祖たちのもとに行かなければならないとき、私はあなたの後にあなたの息子たちとなるあなたの子孫を育てます。そして私は彼の王国を確立します。

神はダビデ王に、息子の一人が後を継いで王国を設立することを約束しました。

1. 神の約束: 歴代誌上 17:11 を振り返って

2. 確立された王国の祝福: 歴代誌上 17:11 の考察

1. サムエル第二 7:11-16 - ダビデに対する神の約束、彼の王朝は永遠に確立されるという

2. 詩篇 89:3-4 - ダビデの王座と王国を永遠に確立するという神の約束

1歴代誌17:12 彼は私に家を建て、私は彼の王座を永遠に堅くします。

神はダビデ王に、永遠に王座を確立し、家を建てると約束しました。

1. ダビデへの神の約束: 未来への遺産の構築

2. 神の契約の力: 永遠の玉座

1. イザヤ書 55:3 - 「耳を傾けて、わたしのもとに来なさい。聞いてください。そうすればあなたの魂は生きるでしょう。そしてわたしはあなたと永遠の契約を結びます。それはダビデの確かな憐れみです。」

2. サムエル記下 7:15-16 - 「しかし、わたしがあなたの前から遠ざけたサウルから奪ったのと同じように、わたしの憐れみは彼から離れることはありません。そしてあなたの家とあなたの王国はあなたの前に永遠に確立されます：あなたの王位は永遠に確立されるであろう。」

1歴代誌17:13 わたしは彼の父となり、彼はわたしの子となる。そして、わたしがあなたの前にいた彼から慈悲を奪ったように、彼から慈悲を奪うことはしない。

神はダビデとその子孫の父となり、常に彼らに憐れみを示すと約束されています。

1. 神の父性: 神の愛と憐れみはどのようにして永遠に続くのか

2. 神の契約: 約束を守り、憐れみを示す

1. ヨハネ 3:16 - 「神はその独り子をお与えになったほどに、世を愛されました。それは、彼を信じる者が一人も滅びず、永遠の命を持つためです。」

2. ローマ人への手紙 8:38-39 - 「私は、死も生も、天使も悪魔も、現在も未来も、いかなる力も、高さも深さも、その他すべての創造物には存在しないと確信しているからです。私たちの主キリスト・イエスにある神の愛から私たちを引き離すことができるのです。」

1歴代誌17:14 しかし、わたしは彼を永遠にわたしの家とわたしの王国に定住させ、彼の王座は永遠に確立されるであろう。

神はダビデとその子孫に永続的な故郷と王国を提供すると約束しており、彼の王位は永遠に確立されたままになります。

1. ダビデに対する神の約束: 永遠の王座

2. 永遠の神の王国

1. 詩篇 89:3-4 - 「私は選んだ者と契約を結び、私のしもべダビデに誓った、あなたの子孫を永遠に確立し、あなたの王座を世々に築き上げる。」

2. イザヤ書 9:7 - 「彼の政府と平和の拡大には、ダビデの王座とその王国の上に、それを確立し、正義と義をもってこれを維持し、これからも終わりはないでしょう。永遠に。万軍の主の熱意がこれを成すであろう。」

1 歴代誌 17:15 これらすべての言葉とこのすべての幻によれば、ナタンはダビデにこう話しました。

ナタンは、与えられたすべての言葉とビジョンに従ってダビデに語りました。

1. 神の声を聞いて従うことを学ぶ

2. 神の意志への服従

1. ヨハネ 10:27 - 私の羊は私の声を聞きます。私は彼らを知っています、そして彼らは私に従っています。

2. ヤコブ 4:7 - ですから、神に服従しなさい。悪魔に抵抗すれば、悪魔はあなたから逃げ出すでしょう。

1歴代誌17:16 ダビデ王は来て、主の前に座って言った、「主なる神よ、わたしは一体何者でしょうか。あなたがわたしをここまで連れて来られたのは、わたしの家とは何ですか。」

ダビデ王は謙虚に神に、なぜ自分とその家族を祝福してくださったのかを尋ねました。

1. 神の祝福は私たち自身の功績に基づくものではありません。

2. 私たちは常に謙虚さと感謝の気持ちを持って神に近づくべきです。

1. 詩篇 115:12-13 - 「主はわたしたちのことを心に留めてくださいました。主はわたしたちを祝福してくださいます。主はイスラエルの家を祝福してくださいます。アロンの家を祝福してくださいます。主を恐れる者たちを祝福してくださいます。どちらも小さい者です。」そして素晴らしい。」

2. ヤコブ 4:10 - 「主の前で謙虚になりなさい。そうすれば主はあなたを高めてくださるでしょう。」

1歴代誌17:17 しかし、神よ、あなたの目にはこれは小さなことでした。主なる神よ、あなたはまた、今後長い間、ご自分のしもべの家のことを語り、私を高位の人の地位に基づいてみなしてくださったからです。

ダビデは、今後何世代にもわたって自分の家族について語られる神の偉大さと恵みに比べれば、自分の願いが小さいことを認めています。

1. 神の偉大さとそれに比べて私たちの小ささ

2. 神の恵みと私たちの無価値さ

1. イザヤ書 40:15-17 - 見よ、国々はバケツの一滴のようなもので、天秤の小さな塵のように数えられる。見よ、神は島々を非常に小さなものとして取り上げる。

2. ローマ人への手紙 11:33-36 - おお、神の知恵と知識の富の深さよ！彼の判断と、それを見つけ出すまでの彼の道は、なんと調べにくいことでしょう。

1歴代誌17:18 あなたのしもべの名誉のために、ダビデはあなたにこれ以上何を語ることができますか。あなたはあなたのしもべを知っているからです。

ダビデは、忠実な僕であることの名誉と評価を神に求めています。

1. 無条件の忠実さ: ダビデの生涯からの教訓

2. 神の忠実な僕であることの祝福

1. ヘブライ 11:6 - しかし、信仰がなければ、神を喜ばせることは不可能です。なぜなら、神のもとに来る者は、神がそのとおりであり、熱心に神を求める者たちに報いてくださる者であることを信じなければならないからです。

2. ローマ 12:1 - したがって、兄弟たち、神の憐れみによって、あなたがたは自分の体を、神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとしてささげるようにお願いします。それが、あなたがたの当然の奉仕です。

1 歴代誌 17:19 主よ、あなたのしもべのために、またあなたの心に応じて、あなたはこれらすべての偉大なことを知らせて、この偉大なことすべてを行われたのです。

ダビデは神の偉大さと、神がなさったすべての素晴らしいことについて神を賛美します。

1. 神の民に対する神の忠実さ - 神がどのように忠実に約束を果たし、そのお返しとして私たちを祝福してくださるか。

2. 賛美の力 - 神を賛美することがいかに私たちの人生に喜びと平和をもたらすか。

1. 詩篇 103:17 - 「しかし、とこしえからとこしえまで、主の愛は主を恐れる者たちとともにあり、主の義はその子らの子らとともにある。」

2. イザヤ書 41:10 - 「だから、恐れるな。わたしはあなたとともにいるから。狼狽することはない。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助けよう。わたしの義の右の手であなたを支える。」

1 歴代誌 17:20 主よ、私たちが耳で聞いたところによると、あなたのような人は誰もおらず、あなたの隣に神もいないでしょう。

ダビデは神の偉大さを称賛し、神のような者はなく、神の傍らに神は他にいないことを認めています。

1. 神の唯一性: 主の素晴らしさを探る

2. 神の威厳の再発見: 神の比類のない偉大さに対する私たちの反応

1. イザヤ書 46:9-10 - 昔のことを思い出してください。なぜなら、私は神であり、他には誰もいないからです。私は神であり、私のような人は誰もいません、

2. 詩篇 86:8 - 主よ、神々の中であなたのような者はいません。あなたの作品に匹敵する作品もありません。

1 歴代誌 17:21 そして、地上にある一つの国とは、あなたの民イスラエルに似ています。神はイスラエルをご自分の民として救い出すために行かれ、あなたの民の前から諸国民を追い出し、あなたの偉大さと恐るべき名を世に知らしめようとされました。エジプトから救い出したのか？

神はイスラエルをエジプトから救い出した後、彼らの前から諸国民を追い出すことによって彼らを救い出し、彼らを偉大で強力な国家にすることを選びました。

1. 神が救い出すことを選んだ人々に対する神の忠実さ。

2. 神の力と偉大さは救いによって示されました。

1. ローマ 8:28-30 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう協力して働くことを知っています。

2. イザヤ書 43:1-3 - ヤコブよ、あなたを創造した主、そしてイスラエルよ、あなたを形作った主はこう言われます。「恐れるな、わたしはあなたを贖ったからである。」私はあなたの名前を呼んだ、あなたは私のものです。

1歴代誌17:22 あなたの民イスラエルのために、あなたは永遠にあなたの民とされました。そして主よ、あなたは彼らの神となられました。

神はイスラエルの民をご自分の民として選び、永遠に彼らの神となりました。

1. 神の民に対する変わらぬ愛

2. 神の意志に従うことを選択する

1. 申命記 7:6-8 - あなたはあなたの神、主にとって聖なる民だからです。あなたの神、主はあなたを、地上のすべての民の上に、ご自身にとって特別な民として選ばれました。

2. ヨシュア記 24:15 - そして、主に仕えることがあなたにとって悪いことであると思われるなら、今日あなたが仕える人を選んでください。あなたがたの先祖が洪水の向こう側に仕えていた神々であれ、あるいはあなたがたが住んでいる土地であるアモリ人の神々であれ、しかし私と私の家に関しては、私たちは主に仕えます。

1 歴代誌 17:23 ですから、主よ、今、あなたのしもべとその家に関してあなたが言われたことがとこしえに定められ、あなたの言われたとおりにしてください。

ダビデは、自分と彼の家に対する約束が永遠に果たされるように神に祈ります。

1. 神は忠実に約束を果たされます。

2. 神の約束に対する私たちの反応は、信頼して従うことであるべきです。

1. ローマ 4:20-21 - 彼は神の約束に関して不信仰によって動揺することはなく、神には約束したことを実行する力があると完全に確信して、信仰が強められ、神に栄光を帰しました。

2. ヤコブ 2:17-18 - 同様に、信仰は、行動が伴っていなければ、それ自体では死んでいます。しかし、ある人はこう言うでしょう、「あなたには信仰があるのです。」私には行為があります。行いをせずにあなたの信仰を示してください。そうすれば、私も行いによってあなたの信仰を示します。

1 歴代誌 17:24 「万軍の主はイスラエルの神、イスラエルにとっての神である、と言って、あなたの御名がとこしえにたたえられますように。そしてあなたのしもべダビデの家をあなたの前に建ててください。」 。

神は万軍の主、イスラエルの神であり、ダビデの家を建てると約束しておられます。

1. 民を確立された神を崇拝するよう呼びかける

2. 神の変わらぬ忠実さの約束

1. イザヤ書 9:7 - ダビデの王座とその王国に、その政府と平和の拡大に終わりはなく、それを命じ、裁きと正義をもってそれを確立することは、今後も永遠に続くであろう。 。

2. 詩篇 89:34 - 私の契約は破りませんし、私の唇から出たものを変えることはありません。

1 歴代誌 17:25 わたしの神よ、あなたはあなたのしもべに、家を建ててくださるとおっしゃいました。それゆえ、あなたのしもべは心の中であなたの前に祈ることにしました。

ダビデは、家を建てるという神の約束に感動し、神の前に祈りたいという願いを表明します。

1: 私たちは、祈りにおいて忠実に神に立ち向かうダビデの例に倣うべきです。

2: 神が私たちに約束をされるときは、祈りと信仰をもって応えることが常に最善です。

1: イザヤ書 65:24 そして、彼らが呼ぶ前に、わたしは答えよう。彼らがまだ話している間、私は聞きます。

2: マタイ 7:7-8 求めなさい、そうすれば与えられるでしょう。探せば見つかるだろう。ノックしてください、そうすれば、それはあなたに開かれます。そして探求する者は発見する。そしてノックする者には開かれるであろう。

1 歴代誌 17:26 そして今、主よ、あなたは神であり、あなたのしもべにこの恵みを約束されました。

神はその僕に善を約束されました。

1. 神の約束の力

2. 神の契約の善さ

1. エレミヤ 29:11 - 「わたしはあなたがたのために持っている計画を知っている、と主は言われる、あなたを傷つけず繁栄させる計画、あなたに希望と未来を与える計画である。」

2. ローマ 8:28 - 「そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神がすべてのことにおいて益となるように働いてくださることを知っています。」

1 歴代誌 17:27 ですから、どうかあなたの僕の家を祝福してください。そうすれば、それは永遠にあなたの前にあります。主よ、あなたが祝福してください。そうすれば、それは永遠に祝福されるでしょう。

神は神の愛と忠実さを受け入れる人を祝福します。

1. 神の祝福: 神の愛と忠実さを受け入れる

2. 神の愛は永遠に続く

1. 歴代誌第一 17:27

2. 詩篇 103:17-18 - しかし、とこしえからとこしえまで、主の愛は主を畏れる者たちとともにあり、主の義はその子らの子らとともにある。

歴代第一 18章はダビデの軍事的勝利と王国の拡大に焦点を当てています。

第 1 段落: この章は、ペリシテ人に対するダビデの作戦の成功について説明することから始まります。彼は彼らを破り、彼らの都市を占領し、彼らの領土に守備隊を設立しました（Ⅰ歴代誌18:1）。

第 2 段落: この物語は、イスラエルを囲むさまざまな国々に対するダビデの征服に焦点を当てています。彼はモアブを破り、彼らに貢納を強制した。彼はまた、ゾバの王ハダデゼルと戦い、勝利を収めました（Ⅰ歴代誌18:2-8）。

第 3 段落: 焦点はダビデが獲得した戦利品に移ります。彼はこれらの征服された国々から大量の金、銀、青銅を取り上げ、神に捧げました（Ⅰ歴代誌18:9-11）。

第 4 段落: この記述では、ダビデの名声が軍事的成功の結果として広く広まったと述べられています。多くの国々が彼に服従し、恐れから彼に貢物をもたらしました（Ⅰ歴代誌18:12-13）。

第 5 段落: この章は、これらの征服中にダビデに忠実に仕えたダビデの政権の主要な役人を列挙して終わります。これらの人々は彼の政府内で重要な地位を占めていました(1歴代誌18:14-17)。

要約すると、歴代誌第一の第 18 章はダビデの軍事的勝利と王国の拡大を描いています。ペリシテ人に対する勝利と近隣諸国に対する征服を強調します。戦利品の獲得と忠実な役人の確立について言及。要約すると、この章では、ダビデ王の軍事的才能と、遠征の成功による王国の成長と強化の両方を紹介する歴史的説明を提供し、同時に彼が強力な統治者として他国から受けた評価を強調しています。

1歴代誌18:1 この後、ダビデはペリシテ人を撃ち、これを制圧し、ガトとその町々をペリシテ人の手から奪った。

ダビデはペリシテ人を破り、ガトの街を彼らの支配から解放しました。

1. 神の保護と力が、最も暗い瞬間に私たちを支えてくれるでしょう。

2. 神を信頼するとき、私たちは勝利を経験することができます。

1. 詩篇 18:2 - 主は私の岩であり、私の要塞であり、私の救出者、私の神、私の岩、私が避難する者、私の盾、私の救いの角、私の砦です。

2. 1 コリント 15:57 - しかし、私たちの主イエス・キリストを通して私たちに勝利を与えてくださった神に感謝します。

1歴代誌18:2 そして彼はモアブを撃った。モアブ人はダビデの僕となり、贈り物をもたらした。

要約箇所: ダビデはモアブを打ち負かし、彼らは彼の召使いとなり、贈り物をもたらしました。

1. 私たちの戦いにおける神の力と神の恩恵。

2. 神の御心に服従し、神の力を信頼する。

1. 詩篇 18:2 - 主は私の岩であり、私の要塞であり、私の救出者、私の神、私の岩、私が避難する者、私の盾、私の救いの角、私の砦です。

2. 詩篇 46:1-3 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。したがって、たとえ大地が崩れても、山々が海の中心に移動しても、水が轟音を立てて泡立ち、山々がその隆起に震えても、私たちは恐れることはありません。

1歴代誌18:3 ダビデは、ゾバの王ハダレゼルがユーフラテス川のほとりで領土を確立しようとしてハマトに向かっていたところを撃ち殺した。

ダビデはゾバの王ハダレゼルを破り、王国の領土をユーフラテス川まで広げました。

1. 神の守りの力: ユーフラテス川でのダビデの勝利

2. 何も止めないでください: あらゆる障害を克服する方法

1. ヨシュア記 1:9: わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れることはありません;落胆しないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

2. 詩篇 37:23-24: 善良な人の歩みは主によって命じられ、彼はその道を喜びます。たとえ彼が倒れても、彼は完全に打ち倒されることはありません。主がその手で彼を支えてくださるからです。

1歴代誌18:4 ダビデは戦車千台、騎兵七千人、歩兵二万人を彼から奪った。

ダビデはシリア軍を破り、数千の戦車、騎兵、歩兵を連れて行きましたが、戦車はわずか100台しか残っていませんでした。

1. 最も厳しい戦いの中でも、神は常に私たちのそばにいます。

2. 勝利は人間の力ではなく、信仰によってもたらされます。

1. 詩篇 20:7 ある者は戦車を信頼し、ある者は馬を信頼します。しかし、私たちは私たちの神、主の御名を覚えます。

2. イザヤ書 31:1 助けを求めてエジプトに下る者たちは災いです。そして馬に乗って戦車を信頼してください。戦車は多いからです。そして騎手は非常に強いので。しかし、彼らはイスラエルの聖者に目を向けず、主を求めません。

1歴代誌18:5 ダマスコのシリア人がゾバの王ハダレゼルを助けに来たとき、ダビデはシリア人二万二千人を殺した。

ダビデはダマスカスのシリア軍を破り、2万2千人を殺害した。

1. 神の民における神の強さ：私たちの忠実な主はどのようにして私たちが克服できるよう助けてくださるか

2. 揺るぎない信仰の力: 主を信頼するダビデの模範

1. イザヤ書 40:29-31 - 神は気弱な者に力を与え、力のない者に力を与えます。

2. 詩篇 37:3-5 - 主を信頼し、善を行いなさい。そうすればあなたはその地に住み、忠実な友人となるだろう。

1歴代誌18:6 そこでダビデはシリアダマスカスに守備隊を置いた。そしてシリア人はダビデの僕となり、贈り物を持ってきた。こうして主はダビデがどこへ行っても彼を守られたのです。

ダビデはシリアの都市ダマスカスに守備隊を置き、シリア人はダビデの僕となり、贈り物をもたらしました。その結果、主はダビデがどこへ行っても保護されました。

1. 神は、私たちの努力を守ることで、私たちの従順に報いてくださいます。

2. 私たちが神に忠実であれば、どこへ行っても神は私たちを守ってくださいます。

1. 詩篇 91:11 - 神はあなたの天使たちに、あらゆる道であなたを守るよう命じるからです。

2. 歴代誌第二 16:9 - 主の目は全地を駆け巡り、主に対して罪のない心を持っている人々を力強く支えているからです。

1歴代誌18:7 ダビデは、ハダレゼルの家臣たちが身に着けていた金の盾を取り、エルサレムに持って行った。

ダビデはハダレゼルの家来たちから金の盾を奪い、エルサレムに持ち帰りました。

1. 従順の力 - ダビデが神に従った結果、ハダレゼルの家来から金の盾をエルサレムに持ち帰ることになった経緯。

2. 忠実さの報い - 金の盾をエルサレムに持って行ったダビデの忠実さに対して神はどのように報われたか。

1. ヨシュア記 1:7-9 - 「強く、勇敢でありなさい。わたしのしもべモーセがあなたに与えたすべての律法を注意深く守りなさい。右にも左にも逸れてはなりません。そうすれば、どこへ行っても成功できるでしょう。」 「この律法の書を常に口元に置き、昼も夜もそれを黙想し、そこに書かれているすべてのことを注意深く実行しなさい。そうすれば、あなたは繁栄し、成功するでしょう。」

2. 申命記 28:1-2 - 「あなたがあなたの神、主に完全に従い、今日私があなたに与えるすべての命令に注意深く従うなら、あなたの神、主はあなたを地上のすべての国々の上に高く上げてくださいます。これらすべての祝福が起こるでしょう。」あなたがあなたの神、主に従うなら、あなたもあなたに同行してください。

1歴代誌18:8 同様に、ハダレゼルの町ティバトとチュンからダビデに大量の青銅がもたらされ、ソロモンはそれを使って青銅の海、柱、器を青銅で作った。

ダビデはティバースとチュンの都市から真鍮を運び、真鍮の海や柱、その他の器を作りました。

1. 協力する力: デビッドとソロモンはどのようにして並外れた成果を達成したか

2. 小さなことから大きなことが成長する: 小さな貢献の影響

1. 歴代第一 18:8

2. 伝道の書 4:9-12 - 二人は一人よりも優れています。彼らはその労働に対して良い報酬を得ているからです。なぜなら、彼らが倒れても、その人は仲間を持ち上げるからです。しかし、倒れるときに一人でいる人は不幸です。なぜなら、彼には他に助けてくれる人がいないからである。繰り返しますが、二人が一緒に寝ていると、熱を持ちます。しかし、どうやって一人で暖かくなることができますか？そして、一人が彼に勝てば、二人は彼に抵抗するでしょう。三重のコードはすぐには切れません。

1歴代誌18:9 さて、ハマトの王トゥーが、ダビデがゾバの王ハダレゼルの軍勢を皆殺しにした様子を聞いたとき、

ダビデはアンモン人とシリア人に勝利しました。

1. 主はどんな障害も克服する力を私たちに与えてくださいます。

2. 私たちは勝利と成功をもたらす神の力を信頼できます。

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. 詩篇 20:7 - ある者は戦車を信頼し、ある者は馬を信頼します。しかし、私たちは私たちの神、主の御名を覚えます。

1歴代誌18:10 彼は息子のハドラムをダビデ王のもとに遣わして、彼の安否を尋ね、また彼を祝福するために送った。 （ハダレゼルはトウと戦争をしたからです;）そして彼と一緒に、金、銀、真鍮のあらゆる種類の器がありました。

ダビデ王はハダレゼルを戦いで破った後、トウの王の息子ハドラムから祝福を受けました。ハドラムは贈り物として、金、銀、真鍮の器を持ってきました。

1. 神が私たちに与えてくださった成功に感謝し、それを神の名を讃えるために用いてください。

2. 人間関係の価値を認識し、人間関係の構築と維持に努めます。

1. エペソ 4:29 - 堕落させるような話をあなたの口から出してはなりません。ただ、聞く人たちに恵みを与えるために、その場に応じて築き上げるのに良いような話だけをしてください。

2. ローマ 12:10 - 兄弟のような愛情をもって互いに愛し合います。名誉を示すという点でお互いに勝りましょう。

1歴代誌18:11 ダビデ王もまた、これらすべての国々から持ってきた銀と金を主にささげた。エドムから、モアブから、アンモンの人々から、ペリシテ人から、そしてアマレクから。

ダビデ王はエドム、モアブ、アンモン、ペリシテ人、アマレクの国々から得た銀と金を主に捧げました。

1. 豊かな時こそ私たちの寛大さが試される - 歴代第一 18:11

2. 主は寛大さに報われる - 歴代第一 18:11

1. 箴言 3:9-10 - あなたの富とすべての産物の初穂をもって主を敬え。そうすれば、あなたの納屋はたくさんのワインで満たされ、あなたの桶はワインでいっぱいになるでしょう。

2. コリント人への手紙第二 9:6-7 - 重要なのは、誰でも控えめに種を蒔く人は、刈り取りも少なくなり、豊かに種を蒔く人は、豊かに刈り取ることになるということです。神は喜んで与える人を愛されるので、誰もが嫌々ではなく、あるいは強制ではなく、自分の心の中で決めたとおりに与えなければなりません。

1歴代誌18:12 さらにゼルヤの子アビシャイは塩の谷でエドム人一万八千人を殺した。

ゼルヤの息子アビシャイは塩の谷でエドム人1万8千人を殺害した。

1. 従順の力: アビシャイの神への献身はどのように強さと勇気を示したか

2. しっかりと立つ必要性: アビシャイの主への信仰がいかにして彼を勝利に導いたか

1. エペソ人への手紙 6:10-17 - 主とその偉大な力において強くありなさい。

2. ローマ人への手紙 12:19-21 - 復讐するのではなく、神の怒りを受ける余地を残してください。「復讐するのは私のことである」と書いてあるからです。わたしは報います、と主は言われます。

1歴代誌18:13 そして彼はエドムに守備隊を置いた。そしてエドム人はみなダビデの僕となった。こうして主はダビデがどこへ行っても彼を守られたのです。

ダビデはエドムに守備隊を置き、エドム人はダビデの召使いとなり、主はダビデが旅するすべてにおいて彼を助けました。

1. 必要なときの神の忠実さ - 主はどのようにダビデとともにおられ、どこへ行っても彼を守ってくださった。

2. 神の主権を認識する - 神はご自身の計画を達成するために、私たちの敵さえもどのように利用できるか。

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 詩篇 23:4 - 「たとえ死の影の谷を歩くとしても、私は悪を恐れません。あなたが私とともにおられるからです。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めます。」

1歴代誌18:14 こうしてダビデはイスラエル全土を統治し、民すべてに裁きと正義を執行した。

ダビデは全イスラエルの王であり、正義と正義をもって統治しました。

1. 神は正義の支配者です。

2. 私たちの信仰は、常に正義と正義を求めるよう導かれるべきです。

1. 出エジプト記 23:2-3 あなたは、大衆に従って悪を行ってはならない。また、正義を曲げるために、群衆の後からそむくために論争の中で証言してはならない。あなたは貧しい人との論争において偏りを示してはなりません。

2. エレミヤ 22:3 主はこう言われる、「正義と正義を行い、抑圧者の力から奪われた者を救い出してください。」また、見知らぬ人、孤児、未亡人を虐待したり暴力を加えたりしないでください。そしてこの場所で罪のない血を流さないでください。

1歴代誌18:15 ゼルヤの子ヨアブが軍勢を率いていた。アヒルドの子ヨシャファト、記録者。

ゼルヤの子ヨアブが軍を指揮し、アヒルドの子ヨシャファトが記録官であった。

1. 神は御国の中ですべての人のための場所を持っています。

2. 誰もが神の計画における目的を持っています。

1. エペソ 2:10 - 私たちは神の作品であり、良い行いのためにキリスト・イエスにあって造られ、神は私たちがその良い行いの中を歩むようにあらかじめ用意してくださったのです。

2. イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

1歴代誌18:16 アヒトブの子ザドクとアビヤタルの子アビメレクが祭司であった。そしてシャブシャは書記官だった。

歴代誌上 18:16 では、ザドクとアビメレクが祭司、シャブシャが書記でした。

1. 聖書の時代における司祭と律法の重要性

2. 歴代誌上 18 章のザドクとアビメレクの省

1. 民数記 18:7-8 - 「あなたとあなたの息子たちは、祭壇の上と幕の後ろのすべてのことについて神権を務め、奉仕しなければなりません。私はあなたの神権を賜物として与えます。そして、来る外部の者にも、私は神権を与えます。」近い者は死刑に処されるだろう。」

2. ヘブライ 7:23-24 - 「かつての祭司たちは、死によって継続することができなかったため、より多く存在しましたが、他方では、イエスは永遠に継続しているため、永久に祭司職を保持しています。 」

1歴代誌18:17 エホヤダの子ベナヤはケレト人とペレト人を治めていた。ダビデの子らは王の首領であった。

エホヤダの子ベナヤはケレト人とペレト人の監督に任命され、ダビデの息子たちはダビデ王の下で大きな権威の地位に就きました。

1. 忠誠の力: ベナヤとケレト人およびペレト人の物語

2. 忠実な奉仕に対する神の祝福: ダビデの息子たちとダビデ王

1. マタイ 28:20 - そして、イエスが来て彼らに言った、「天と地におけるすべての権威がわたしに与えられた。」

2. 箴言 28:20 - 忠実な人は祝福に満ちますが、金持ちになろうと急ぐ者は罰を受けないわけではありません。

歴代誌第一 19 章では引き続きダビデの軍事的遭遇、特にアンモン人とシリア人との遭遇が強調されています。

第 1 段落: この章は、アンモン人の王ナハシュが死んだという記述から始まります。ダビデはナハシュの息子で後継者であるハヌンに哀悼の意を表すために使者を送ります（Ⅰ歴代誌19:1-2）。

第 2 段落: しかし、ハヌンの顧問たちは、ダビデの意図は悪意のあるものであるとハヌンに説得します。彼らは、ダビデが善意ではなくスパイとして家臣を送ったと示唆しています。その結果、ハヌンはダビデの使者たちを辱め、虐待することになります(歴代誌上19:3-5)。

第 3 段落: 焦点は、イスラエルとの戦いに動員されたアンモン人の軍隊に移ります。この知らせを聞いたダビデはヨアブに強力な軍隊を送り、彼らと対決させます（歴代誌上19:6-9）。

第 4 段落:この記述は、イスラエルとその敵であるアンモン人とその同盟者であるシリア人との間の 2 つの別々の戦いについて説明しています。どちらの戦いでも、ヨアブはイスラエル軍を敵対者に対する勝利に導きます（歴代上 19:10-19）。

第 5 段落: この章は、これらの勝利の後、さまざまな国々がダビデの権威を恐れ、服従し始めたことを指摘して終わります。彼らは彼に貢物を納めた家臣となった（Ⅰ歴代誌19:20-21）。

要約すると、歴代誌第一の第 19 章には、ダビデとアンモン人との出会い、そしてシリア人に対する勝利が描かれています。送られた哀悼の意と使者の虐待を強調する。戦闘への動員について言及し、ヨアブの指導の下で勝利を収めた。この章を要約すると、この章は、紛争につながった外交上の誤解と、ダビデ王の下での軍事作戦の成功の両方を紹介する歴史的な説明を提供すると同時に、近隣諸国が服従と貢物の支払いを通じて彼の力を認識したため、彼の影響力が増大していることを強調しています。

1歴代誌19:1 さて、この後、アンモン人の王ナハシュが亡くなり、その息子が代わりに王となった。

アンモン人の王ナハシュの死後、彼の息子が王位に就きました。

1. 神の主権者の手: 神が目的のために王と王国をどのように用いられるか

2. 継承の力: 私たちの遺産が私たちの未来をどのように形作るか

1. ダニエル 4:17 - いと高き方は人間の王国を統治し、それをご自分の望む者に与えます。

2. 箴言 13:22 - 善良な人は自分の子の子供たちに相続財産を残す

1歴代誌19:2 ダビデは言った、「ナハシュの子ハヌンに親切にしてあげよう。彼の父が私に親切にしてくれたからです。」そこでダビデは、父親のことで彼を慰めるために使者を送った。そこでダビデの家臣たちはハヌンを慰めるためにアンモンの子らの地にやって来た。

ダビデはナハシュの息子ハヌンに親切を示しました。ナハシュが彼に親切にしていたからです。ダビデはアンモン人の地に住むハヌンを慰めるために使者を送りました。

1. 優しさの力: 神が他人に対して行った善行にどのように報われるか。

2. 慰めの祝福: イエスはどのように私たちの生活に平安と喜びをもたらしてくださるか。

1. マタイ 5:7 「憐れみ深い人たちは幸いです、彼らは憐れみを受けるでしょう。」

2. エペソ人への手紙 4:32 「そして、神がキリストにあってあなたがたを赦してくださったように、互いに親切にし、心優しく、赦し合いなさい。」

1歴代誌19:3 ところが、アンモンの子らの君たちはハヌンに言った、「ダビデがあなたの父を敬い、あなたに慰め者を送ったと思っているのか」。彼の僕たちがあなたのところに来たのは、その地を捜索し、打倒し、偵察するためではないのか。

アンモンの王子たちは、ダビデがハヌンの父親を尊重していないと非難し、彼の家来たちがその地を探索し、打倒し、偵察するためにアンモンに来たと非難しました。

1. 権威を尊重することの重要性

2. 他人を非難する危険性

1. ローマ 13:1-2 すべての人が統治当局に服従しましょう。なぜなら、神以外に権威はなく、存在するものは神によって定められたものだからです。したがって、権威に抵抗する者は神の定めたことに抵抗することになり、抵抗する者は裁きを受けることになります。

2. マタイ 7:1-5 裁かれないようにするために、裁いてはなりません。なぜなら、あなたが宣言する裁きによって、あなたは裁かれ、あなたが用いる尺度によって、それはあなたに測られるからである。なぜあなたは兄弟の目にある斑点が見えるのに、自分の目にある丸太には気づかないのですか？あるいは、自分の目に丸太があるのに、どうやって兄弟に「あなたの目からゴミを取り除いてあげましょう」と言えますか？偽善者よ、まず自分の目から丸太を取り除き、それから兄弟の目から塵を取り除くためにはっきりと見えるようになります。

1歴代誌19:4 そこでハヌンはダビデの家来たちを連れて行き、彼らのひげをそり、衣服の真ん中で尻の部分を強く切り落として追い返した。

ハヌンはダビデの僕たちを屈辱的な方法で剃り、衣服を切り落として辱めました。

1. 屈辱は失礼な行為であり、常に避けるべきです。

2. たとえ不当な扱いを受けたとしても、私たちは周囲の人たちに敬意を示すべきです。

1. マタイ 7:12 ですから、何事においても、自分にしてもらいたいことを他の人にもしなさい。これが律法と預言者の要約です。

2. ローマ人への手紙 12:17-19 誰に対しても悪に悪を返してはなりません。誰の目にも正しいことを行うよう注意してください。できることなら、それはあなた次第ですが、みんなと平和に暮らしてください。親愛なる友人たちよ、復讐をしないでください。しかし、神の怒りの余地を残しておきなさい。こう書かれているからです。わたしは報います、と主は言われます。

1歴代誌19:5 そこである人が行って、人々がどのように仕えられたかをダビデに話した。そこで彼は彼らを迎えに人を遣わした。人々は非常に恥ずかしかったからである。そこで王は、「ひげが伸びるまでエリコに留まって、それから戻ってください」と言いました。

ダビデは、軍隊が戦闘で屈辱を受けたことを知り、数人の兵士をエリコに送ります。彼は彼らに、ひげが生えるまでそこに留まるように命じました。

1. 忍耐の利点 - 忍耐は守るのが難しい美徳ですが、平安と強さをもたらすものです。

2. 屈辱を理解する - 屈辱は難しい経験になる可能性がありますが、そこから学び、前進するためにそれを活用することが重要です。

1. ヤコブ 1:2-4 - 兄弟姉妹の皆さん、さまざまな種類の試練に直面するたびに、それを純粋な喜びと考えてください。信仰の試みが忍耐を生み出すことをあなたは知っているからです。あなたが何一つ欠けることなく成熟し、完全になるために、忍耐がその働きを終えてください。

2. ローマ 5:3-5 - それだけではなく、私たちは苦しみを誇りに思っています。苦しみが忍耐を生み出すことを私たちは知っているからです。忍耐力、性格。そして性格、希望。そして、神の愛は私たちに与えられた聖霊を通して私たちの心に注がれているので、希望は私たちを恥じることはありません。

1歴代誌19:6 アンモンの人々がダビデに嫌悪感を抱いているのを見たとき、ハヌンとアンモンの人々はメソポタミアとシリアマアハから戦車と騎兵を雇うために銀千タラントを送った。ゾバの。

アンモンの子らはダビデに嫌われていたので、メソポタミア、シリアマアハ、ツォバから銀千タラントで戦車と騎兵を雇った。

1. 自分の人生を神に委ねる - 神を信じ、信頼することは、どのような状況であっても、私たちに平安と喜びをもたらします。

2. 影響力 - 賢明な決定を下すことの重要性と、私たちの行動の結果。

1. 箴言 3:5-6 「心を尽くして主に信頼し、自分の理解力に頼ってはならない。すべての道において主に従いなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださる。」

2. ローマ人への手紙 12:1-2 「ですから、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを心に留めて、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることを強く勧めます。これがあなた方の真の正しい礼拝です。決してやめてください。」 「この世のパターンに従うが、心を一新することによって変えられる。そうすれば、神の御心が善い、喜ばしい、完全な御心であることを試し、承認することができるようになるだろう。」

1歴代誌19:7 そこで彼らは戦車三万二千台とマアカの王とその民を雇った。メデバの前に来て投げた。アンモンの人々は、自分たちの町々から集まり、戦いに来た。

アンモンの子らは３万２千台の戦車を雇い、メデバと戦うために集結した。

1. この聖句から、私たちは神が常に支配しておられ、たとえ困難な状況であっても私たちを守り、備えてくださるということを学ぶことができます。

2. この一節は、私たちが統一されたグループとして課題に直面するために団結する必要があることを教えています。

1. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. 詩篇 46:1 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。

1歴代誌19:8 ダビデはこれを聞いて、ヨアブとその軍勢をすべて遣わした。

ダビデは戦いの知らせを聞くと、ヨアブと強力な軍隊を戦いに送りました。

1. 忠実な従順の力: 歴代誌上 19:8 の研究

2. 一人の男の力: 歴代誌上 19:8 におけるダビデのリーダーシップ

1. ヨシュア記 1:7-8 「強く勇敢であれ。恐れるな。落胆するな。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられるからである。」

2. エペソ人への手紙 6:11-12 「悪魔の計略に立ち向かうことができるように、神の武具を身に着けなさい。私たちの闘いは血肉に対するものではなく、支配者、権威、権力に対するものだからです」この暗黒の世界の力と、天上の領域の悪の霊的勢力に対抗します。

1歴代誌19:9 そこで、アンモンの人々が出てきて、都の門の前で陣を整えた。そして、来た王たちは、自分たちだけで野原にいた。

アンモンの子らは城門の外で戦いの準備をしており、王たちは野原にいた。

1. 困難な時代における勇気と団結の重要性。

2. 信仰によって団結する力。

1. エペソ 4:3-6 - 平和のきずなを通して御霊の一致を保つようあらゆる努力をしてください。

2. 詩篇 133:1 - 神の民が団結して一緒に暮らすのは、なんと素晴らしく楽しいことでしょう。

1歴代誌19:10 さて、ヨアブは、前も後ろも戦いが自分に向けられているのを見て、すべての選択肢の中からイスラエルを選び、彼らをシリア人に対して配置した。

ヨアブはシリア人と戦うためにイスラエルの精鋭部隊を組織した。

1. 逆境に直面しても毅然とした態度で立ち向かう。

2. 困難の中でも粘り強く耐える。

1. エペソ6:11-13 「悪魔の計略に立ち向かうことができるように、神の武具を身に着けなさい。私たちは血肉に対して戦うのではなく、支配者や権威に対して戦うのです。 「この現在の暗闇を支配する宇宙の力、天上に存在する悪の霊的な力に対抗してください。ですから、悪の日に耐えられるよう、神の武具をすべて身に着けてください。」

2. イザヤ書 41:10 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

1歴代誌19:11 そして彼は残りの民を弟アビシャイの手に渡し、アンモンの人々に対して整列した。

ダビデ王は、残りの民にアンモンの子らと戦うよう弟アビシャイに命じました。

1. 私たちに対する神の計画は、必要なときに協力し、助け合うことです。

2. 私たちは、敵を征服し、戦いで守ってくれる神を信頼することができます。

1. エペソ人への手紙 6:10-11 - 最後に、主とその偉大な力において強くありなさい。神の完全な武具を身に着けて、悪魔の計画に立ち向かうことができます。

2. 箴言 21:31 - 馬は戦いの日に備えられていますが、勝利は主にあります。

1歴代誌19:12 そこで彼は言った、「シリア人が私にとって強すぎるなら、あなたは私を助けてください。しかし、アンモンの人々があなたにとって強すぎるなら、私はあなたを助けます。」

シリア人の使者はヨアブに、シリア人が強すぎるならヨアブが助け、アンモン人がヨアブにとって強すぎるなら使者が助けるだろうと告げる。

1. 団結の力: 協力することを学ぶ

2. 神の忠実さ: 私たちの弱さにおける神の強さ

1. エペソ人への手紙 4:3 - 平和のきずなにおいて精神の一致を維持するためにあらゆる努力をする

2. イザヤ書 40:29 - 神は疲れた者に力を与え、弱い者の力を強めます。

1 歴代誌 19:13 勇気を出して、民と神の都市のために勇敢に行動しましょう。そして主がご自分の目に良いことをしてくださいますように。

私たちは勇気を出して、神が正しいことをしてくださると信じて、国民と神の都市のために立場をとるべきです。

1. 立ち上がって勇敢になれ：神の勇気への呼びかけに従ってください

2. 困難な時に神を信頼する: 信仰に勇敢に生きる

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. エペソ人への手紙 6:10-13 - 「最後に、主にあって、その力の強さによって強くなりなさい。悪魔の計略に立ち向かうことができるように、神の武具をすべて身に着けなさい。」

1歴代誌19:14 こうしてヨアブと彼と一緒にいた民は戦いに向けてシリア軍の前に近づいた。そして彼らは彼の前から逃げた。

ヨアブとその軍隊はシリア人と戦い、勝利を収め、シリア人を逃亡させました。

1: 神はどんな規模の軍隊を使っても、どんな障害も克服することができます。

2: 勝利は神を信頼することで得られます。

1: イザヤ書 41:10、「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2: 詩篇 46:10、「静まりなさい。わたしが神であることを知りなさい。わたしは諸国民の間で高められ、地でも高められるでしょう。」

1歴代誌19:15 アンモンの人々も、シリア人が逃げるのを見て、同様に彼の兄弟アビシャイの前から逃げ、町に入った。それからヨアブはエルサレムにやって来ました。

シリア人が逃げると、アンモンの子孫も後を追って、ヨアブの兄弟アビシャイから逃げました。その後、ヨアブはエルサレムに戻りました。

1.「逃げる力：誘惑から逃げる方法」

2. 「兄弟愛の強さ: ヨアブとアビシャイはどのように協力したか」

1. 箴言 28:1 - 「悪者は誰も追わないと逃げるが、正しい者はライオンのように勇敢である。」

2. マタイ 10:23 - 「ある町で迫害されたら、次の町に逃げなさい。本当に言っておくが、人の子が来る前にイスラエルの町を全部回ることはできないだろう。」

1歴代誌19:16 シリア人は、自分たちがイスラエルの前で不利な状況に置かれているのを見て、使者を送り、川の向こうにいるシリア人を引き上げた。そこでハダレゼルの軍勢の長ショパハが彼らの前に出た。

シリア人はイスラエルとの戦いに負けると悟り、川の向こうから援軍を連れてくるよう使者を送り、ハダレゼル軍の隊長ショハッハが彼らを率いた。

1. 主と主の力を信頼する - 歴代第一 16:11

2. 神はご自分の民を養ってくださる - ピリピ 4:19

1. マタイ 6:33 - まず神の国と神の義を求めなさい

2. ローマ 8:31 - 神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか。

1歴代誌19:17 ダビデにはこう告げられた。そこで彼は全イスラエルを集め、ヨルダンを越えて彼らに襲いかかり、彼らに対して戦いを仕掛けた。それでダビデがシリア人に対して戦いの準備を整えると、彼らも彼と戦った。

ダビデはシリア軍接近の知らせを受け、彼らと戦うためにイスラエル全土を結集した。彼はヨルダン川を渡り、彼らとの戦いを始めました。

1. たとえ困難な状況に直面しても、神への信仰を通して勝利を収めることができます。

2. 信仰をもって戦いに立ち向かう勇気を養うことは、大きな勝利につながる可能性があります。

1. ヨシュア記 1:6-9: 強く勇敢でありなさい。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられるからです。

2. 詩篇 27:1: 主は私の光、私の救い、私は誰を恐れるべきでしょうか。主は私の人生の砦です、私は誰を恐れるべきでしょうか？

1歴代誌19:18 しかしシリア人はイスラエルの前から逃げた。そしてダビデは戦車で戦ったシリア軍七千人と歩兵四万人を殺し、軍勢の隊長ショハッハを殺した。

ダビデは戦車の兵7,000人と歩兵4万人を殺害してシリア人を破り、その中には主力の船長ショップハッハも含まれていた。

1. 逆境を克服する信仰の力

2. 私たちの勝利における神の恵み

1. ローマ人への手紙 8:31 - 「神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか。」

2. ヨシュア記 1:9 - 「強く勇敢でありなさい。恐れたり落胆したりしてはなりません。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。」

1歴代誌19:19 ハダレゼルの家来たちは、自分たちがイスラエルの前で不利な立場に置かれているのを見て、ダビデと和解し、ダビデの家来となった。シリア人も、もうアンモンの子らを助けることはないだろう。

ハダレゼルの家臣たちはイスラエル人に敗れ、その後ダビデに仕え、アンモン人をもう助けないことに同意しました。

1. 神は忠実であり、私たちの闘いにおいて常に私たちとともにいて、私たちに勝利を与えてくださいます。

2. 私たちは神を信頼し、他人の力ではなく神の力に頼らなければなりません。

1. イザヤ書 41:10 - 「だから、恐れるな。わたしはあなたとともにいるから。狼狽することはない。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助けよう。わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. ローマ人への手紙 8:31 - 「それでは、これらのことに答えて何と言えばよいでしょうか。神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか。」

歴代第一 20章は、ダビデとその軍隊が関わるさらなる軍事的勝利と紛争に焦点を当てています。

第 1 段落: この章は、王たちが通常戦いに出かける春に、ヨアブがイスラエル軍を率いてアンモン人に対して戦うという言及から始まります。彼らはアンモンの首都ラバを包囲しますが、ダビデはエルサレムに留まります（Ⅰ歴代誌20:1）。

第 2 段落: 物語は、デビッドが戦場から離れたことが問題を引き起こす特定の事件を強調しています。宮殿の屋上を歩いていると、バテシバという名の美しい女性が水浴びをしているのを目にします。ダビデは彼女を望み、彼女と姦淫を犯します（Ⅰ歴代誌20:2-3）。

第 3 段落: 焦点は、バテシバの夫であり彼の忠実な兵士の一人であるウリヤとのダビデの対立に移ります。ダビデはウリヤを戦場から呼び出し、妻と一緒に過ごすよう勧めることで自分の罪を隠蔽しようとします。しかし、ウリヤは自分の義務に忠実であり続けます（歴代誌上 20:4-8）。

第 4 段落: この記述では、ダビデがアンモン人への攻撃中にウリヤを弱い立場に置き、ウリヤを戦死させようと画策している様子が説明されています。ヨアブはこの計画を実行し、その結果ウリヤは死に至りました(Ⅰ歴代誌20:9-10)。

第5段落：この章は、イスラエルのさまざまな敵であるペリシテ人やラファの子孫として知られる巨人に対するダビデの指揮官が主導した他の軍事作戦について簡単に言及して終わります。これらの戦いはイスラエルに更なる勝利をもたらしました(Ⅰ歴代誌20:11-13)。

要約すると、歴代誌第一の第20章は、アンモン人に対して先導するヨアブと、バト・シェバを取り巻く出来事を描いています。ラバの包囲とダビデの罪深い行為を強調します。ウリヤとの対決とその後の死に言及。この要約すると、この章は、ヨアブの指導の下での両方の軍事作戦と、不倫とウリヤの死を画策したダビデ王の道徳的失敗の結果を紹介する歴史的記述を提供すると同時に、この期間にイスラエルが直面していた継続的な紛争を強調しています。

1歴代誌20:1 そして、その年が終わり、王たちが戦いに出たとき、ヨアブは軍勢を率いてアンモン人の国を荒らし、やって来て、ラバを包囲した。しかしダビデはエルサレムに留まりました。そしてヨアブはラバを撃ち滅ぼした。

ヨアブは軍を率いてアンモンの国を征服し、ダビデがエルサレムに留まっている間にラバを包囲して滅ぼしました。

1. 私たちの責任を認識し、何が重要かを優先することが重要です。

2. 神の力は、偉大なことを成し遂げる私たちの能力に表れます。

1. ローマ 12:10-12 - 兄弟のような愛情をもって互いに愛し合います。名誉を示すという点でお互いに勝りましょう。怠惰な熱意を持たず、熱意を持って主に仕えなさい。

2. ヘブライ 11:1-2 - さて、信仰とは、望んでいる事柄を保証するものであり、目に見えない事柄を確信するものです。それによって昔の人々は賞賛を得たからである。

1歴代誌20:2 そこでダビデが王の冠を頭から外してみると、その重さは金一タラントであり、その中には宝石が入っていた。そしてそれはダビデの頭にかかった。そして彼はまた、非常に多くの戦利品を町から持ち出した。

ダビデは敵の王の王冠を捕獲し、それが宝石の入った金一タラントであることを発見しました。彼はまた街から多くの戦利品を奪いました。

1. 思いがけない場所にある神の力 - 思いがけない場所に神の力がどのように見出され、それをどのようにして神の栄光を讃えることができるかを示します。

2. 信仰の力 - 神への信仰がどのような状況でも成功につながるかを探ります。

1. 箴言 16:3 - 「何をするにも主に委ねなさい。そうすれば主はあなたの計画を立ててくださる。」

2. ヘブライ 11:1 - 「さて、信仰とは、私たちが望んでいることに対する確信であり、目に見えないものについての確信です。」

1歴代誌20:3 そこでイエスは、その中にいた人々を連れ出し、のこぎり、鉄のまぐさ、斧で彼らを切り倒した。それでもダビデはアンモンの人々のすべての都市を扱いました。そしてダビデと民はみなエルサレムに帰った。

ダビデは、のこぎり、鉄のまぐさ、斧で民を切り倒し、アンモン人の町々を破り、民全員とともにエルサレムに戻りました。

1. 神は私たちを用いて、この世界で正義をもたらし、悪を打ち負かします。

2. 戦争の最中であっても、神は平和と憐れみをもたらすよう私たちに呼びかけています。

1. エペソ 6:10-20 - 霊的な戦いに対抗するために神の完全な武具を身に着けます。

2. ローマ 12:17-21 - 平和に暮らし、敵に親切にしましょう。

1歴代誌20:4 この後、ゲゼルでペリシテ人と戦争が起こった。そのとき、フシャ人シベチャイが巨人の子らであるシパイを殺し、彼らは鎮圧された。

平和な時代が続いた後、ペリシテ人とゲゼルの間で戦争が勃発し、フシャ人シベカイが巨人の子孫であるシパイを殺し、ペリシテ人は敗北した。

1. 信仰の力: 神はどのようにして最も手強い敵にも打ち勝つ強さを与えてくださるのか

2. 団結の重要性: 紛争時に協力することで勝利をもたらす方法

1. ヨシュア 1:1-9 - 強く勇敢でありなさい。どこへ行っても主はあなたとともにおられるからです。

2. ローマ 8:37-39 - いいえ、これらすべてのことにおいて、私たちを愛してくださった神によって、私たちは征服者以上の存在です。

1歴代誌20:5 そしてペリシテ人と再び戦争が起こった。そしてヤイルの子エルハナンはギト人ゴリアテの兄弟ラフミを殺した。その槍の杖は織工の梁のようだった。

イスラエル人とペリシテ人との間に戦争がありました。ヤイルの息子エルハナンは、ギト人ゴリアテの兄弟ラフミを殺しました。

1. たとえ困難な戦いの最中であっても、神は私たちとともにおられます。

2. 困難なとき、私たちは神の力と力に頼ることができます。

1. 歴代第二 32:7-8;強くて勇気を持ってください。アッシリアの王と彼とともにいる大軍のせいで恐れたり落胆したりしないでください。なぜなら、私たちには彼よりも大きな力があるからです。

2. 箴言 18:10。主の御名は強い塔です。義人はそこに逃げ込んで安全です。

歴代誌上 20:6 そして、またしてもガトで戦争があった。そこには、指と足の指が 4 と 20、両手に 6 本、足に 6 本ずつある、大柄な人がいた。そして彼は巨人の息子でもあった。 。

この一節は、イスラエル人とガトの巨人との間の戦いを物語っています。巨人の手と足には24本の指がありました。

1. 巨人の克服: 恐怖を克服する方法を学ぶ

2. 主の強さ：私たちの課題に立ち向かう

1. ヨハネ第一 4:4 - 小さな子供たちよ、あなたは神から出た者であり、彼らに打ち勝ったのです。なぜなら、あなたのうちにおられる方は、世にいる方よりも偉大だからです。

2. 詩篇 18:2 - 主は私の岩であり、私の砦であり、私の救出者、私の神、私の岩、私が避難する者、私の盾、私の救いの角、私の砦です。

1歴代誌20:7 しかし、ダビデがイスラエルに逆らったとき、ダビデの兄弟シメアの子ヨナタンが彼を殺した。

ダビデの兄弟ヨナタンは、イスラエルに反抗したゴリアテを殺しました。

1. 信仰の力を決して過小評価しないでください

2. 家族の強さ

1. 歴代第一 20:7

2. サムエル上 17:45-47 (ダビデはペリシテ人に言った、「あなたは剣、槍、やりを持ってわたしのところに来ます。しかし、わたしは万軍の主の御名によってあなたのところに行きます。」あなたが逆らったイスラエルの軍隊の神よ。今日、主はあなたを私の手に引き渡し、私はあなたを打ってあなたの首を奪う。そして今日、私はペリシテ人の陣営の死骸を彼らに与えるだろう。空の鳥も、地の野獣も、全地がイスラエルに神がいることを知るためである。そうすれば、この集会はすべて、主が剣と槍で救われないことを知るだろう、戦いは主のものだからだそうすれば、彼はあなたを私たちの手に渡してくれるでしょう。」）

1歴代誌20:8 これらはガトの巨人に生まれた。そして彼らはダビデとその僕たちの手によって倒れた。

ダビデとその家臣たちはガトで巨人たちと戦い、彼らを打ち破りました。

1. イエスにおける勝利: 神は私たちのためにどのように戦ってくださるのか

2. 巨人に打ち勝つ：主の力を信頼する

1. 出エジプト記 14:14 - 「主はあなたのために戦ってくださいます。あなたはただじっとしていればよいのです。」

2. 詩篇 46:10 - 「静まって、わたしが神であることを知りなさい。わたしは諸国民の間で高められ、地でも高められる。」

歴代誌第一 21 章は、国勢調査を実施するというダビデの罪深い決断と、その結果としてイスラエルに与えられた結果に焦点を当てています。

第 1 段落: この章は、サタンがダビデにイスラエルの国勢調査をするようにそそのかしたという記述から始まります。ダビデは軍隊の司令官ヨアブに、全土を巡って民の数を数えるよう命じます（Ⅰ歴代誌21:1-2）。

第 2 段落: この物語は、国勢調査の実施に対するヨアブの最初の反対を強調しています。彼はダビデに、それはイスラエルに困難をもたらすだろうと警告し、そうしないよう忠告します。しかし、ダビデは自分の計画を進めることを主張します(Ⅰ歴代誌21:3-4)。

第 3 段落: 焦点は実際の人数の数え方に移ります。ヨアブとその士官たちは、9か月と20日間かけてイスラエル中を旅し、武器を携行できるあらゆる個人に注目した。彼らは調査結果をダビデに報告します（歴代誌上 21:5-6）。

第 4 段落: この記述では、神がダビデの行動にどのように不満を抱くかが説明されています。彼は預言者ガドを遣わして裁きのメッセージを伝えさせ、ダビデに3年間の飢餓、3ヶ月の敵からの逃亡、または3日間の疫病の3つの刑罰の選択肢を与えました（Ⅰ歴代誌21:7-12）。

第 5 段落: この章は、ダビデの罪の結果として神がイスラエルに深刻な疫病を送り込むところから続きます。天使がエルサレムに到着するまで、国中で何千人もの人が死にます。その時点で、神はガドに立ち止まるよう命じ、その場所に祭壇を建てることをガドに知らせます(Ⅰ歴代誌21:13-19)。

第6段落：焦点は、エルサレム上空で抜き身の剣を持って天と地の間に立っている天使を見るダビデに移ります。彼は民を代表して慈悲を嘆願し、指定された祭壇の場所で犠牲を捧げます（歴代上21:20-26）。

第 7 段落: この章は、神が天からの火を起こしてこれらの犠牲を完全に焼き尽くすことで、どのようにこれらの犠牲に好意的に反応するかについて述べて終わります。この行為の後、神は天使にこれ以上エルサレムに危害を加えないよう命じられます(Ⅰ歴代誌21:27-30)。

要約すると、歴代誌第一の第 21 章はダビデの罪深い決断とイスラエルが直面する結果を描いています。サタンによる国勢調査の扇動とヨアブの反対を強調します。数を数える過程と神が与えた選択肢について言及。要約すると、この章は、無許可の国勢調査を実施する際に数字上の強さを求めるダビデ王の誇らしげな願望と、神の介入につながる犠牲の捧げ物を通して悔い改めが示されたときの神の憐れみを強調しながら、深刻な疫病をもたらす際の裁きによる神の対応の両方を示す歴史的記述を提供します。そしてエルサレムの保護。

1 歴代誌 21:1 そしてサタンはイスラエルに対して立ち上がって、ダビデにイスラエルの数を数えるよう挑発した。

サタンはイスラエルの人々を数えることによってダビデ王に罪を犯すよう誘惑しました。

1.「ダビデの誘惑: 罪に抵抗する方法」

2.「誘惑の力：神に頼ることを学ぶ」

1. ヤコブ 1:14-15 「しかし、人はそれぞれ、自分の邪悪な欲望に引きずり込まれ、誘惑されるときに誘惑されます。そして、欲望は孕んだ後、罪を生み出し、罪が成長すると罪が生まれます。」 、死を生みます。」

2. コリント人への手紙第一 10:13 - 「人類に共通する誘惑以外に、あなたがたを襲った誘惑はありません。そして神は真実です。あなたが耐えられないほどの誘惑を受けることはありません。しかし、あなたが誘惑されたとき、神はまた、誘惑を与えてくださいます。」あなたが耐えられるように逃げてください。」

1歴代誌21:2 ダビデはヨアブと民の支配者たちに言った、「行って、イスラエルをベエル・シェバからダンまで数えなさい。私がそれを知るために、その数を私に持ってきてください。

ダビデはヨアブとイスラエルの支配者たちに、ベエル・シェバからダンまでの民を数えるように命じました。

1. イスラエルの人々を数える重要性。

2. 神の命令は従わなければなりません。

1. マタイ 28:19-20 それゆえ、あなたがたは行って、すべての国民を教え、父と子と聖霊の名においてバプテスマを授け、わたしがあなたがたに命じたことをすべて守るように教えなさい。 、見よ、私はいつもあなたとともにいます、たとえ世界の終わりまで。アーメン。

2. 申命記 4:1-2 それゆえ、イスラエルよ、わたしがあなたに教える法令と裁きに耳を傾けなさい。それを実行しなさい。そうすれば、あなたは生きて、入って、主なる神が定められた地を所有することができるからである。あなたの父親があなたに与えます。あなたがたは、わたしがあなたに命じるあなたの神、主の戒めを守るために、わたしが命じる言葉に付け加えてはならないし、その言葉からすべきことを減じてはならない。

1歴代誌21:3 そこでヨアブは答えた、「主はご自分の民をその百倍にも増してくださるのです。しかし、王なる我が主よ、彼らはみな我が主の僕ではないでしょうか。」ではなぜ主はこんなことを要求するのでしょうか？なぜ彼はイスラエルへの侵入の原因となるのでしょうか？

ヨアブは、イスラエルの民は皆主の僕であると考えられているのに、なぜダビデ王がイスラエルの民の人口調査を行うのか疑問を抱きます。

1. 私たちはすべての人が主の召使いであることを覚えておく必要があります。

2. 私たちは、自分の権威ある立場を利用して、他の人をつまずかせるようなことをしてはなりません。

1. イザヤ書 40:27-31 なぜあなたは、「ヤコブよ」と言い、「イスラエルよ、私の道は主に隠されており、私の権利は私の神に無視されている」と言うのですか。

2. エペソ人への手紙 5:21-33 - キリストへの畏敬の念から互いに服従する。

1歴代誌21:4 それにもかかわらず、王の言葉はヨアブに勝った。そこでヨアブは出発し、イスラエル全土を巡ってエルサレムに来た。

この箇所は、ダビデ王の言葉がヨアブの言葉よりもいかに強力だったかを説明しており、そのためヨアブは出国してイスラエル全土を通ってエルサレムまで旅しなければならなかったのです。

1. 言葉の力 - 私たちの言葉がどれほど強力で、人生を変える効果をもたらすかを探ります。

2. 王の権威 - 王が国民に対してどのように権威を持ち、それがどのようにポジティブな方向に利用できるかを考察します。

1. ヤコブ 3:1-12 - 舌の力と、それが善にも悪にもどのように使われるかを探ります。

2. サムエル第一 15:22-23 - 神への従順が人間の法律や権威よりもいかに重要であるかを考察します。

1歴代誌21:5 ヨアブは民の総数をダビデに告げた。イスラエルの者は皆、剣を引いた者千十万人であり、ユダは剣を引いた者四百三十人一万人であった。

ヨアブはダビデに、イスラエルとユダに剣を持って戦える兵士の数を報告し、それぞれ合計110万人と47万人でした。

1. 神は、守り、守るための多くの資源をご自分の民に祝福してくださいます。

2. 私たちは離れているよりも一緒にいる方が強いです。

1. エペソ人への手紙 6:10-13 - 「最後に、主にあって、その力の強さによって強くなりなさい。悪魔の計略に立ち向かうことができるように、神の武具をすべて身に着けなさい。私たちはそうするのだから」血肉と戦うのではなく、支配者たち、権威者、この現在の暗闇を支配する宇宙の力、天上の悪の霊的勢力と格闘しなさい。悪の日に耐え、すべてをやり遂げて、しっかりと立つために。」

2. 詩篇 46:1-3 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。ですから、たとえ地が崩れても、山々が海の中心に移されても、その水がたとえ移されても、私たちは恐れることはありません」轟音と泡が立ち上るが、山々はその膨らみに震える。」

1 歴代誌 21:6 しかし、レビとベニヤミンは彼を彼らの中に数えませんでした。王の言葉はヨアブにとって忌まわしいものだったからです。

ヨアブは王の命令が彼にとって忌まわしいものであったため、国勢調査にレビ族とベニヤミン族を数えませんでした。

1. 神の命令に対する従順は、常に人間の命令に対する不従順よりも優先されるべきである。

2. 神の命令に対するヨアブの忠実さは、王に対する忠実さよりも大きかった。

1. サムエル第一 15:22-23 「サムエルは言った、「主は、主の御声に従うことと同じように、全焼のいけにえやいけにえを大いに喜ばれるのですか。見よ、従うことは犠牲にまさり、従うことは神の声に従うことよりも優れています。」雄羊の脂肪。

2. ダニエル 3:17-18 - 「もしそうであれば、私たちが仕えている私たちの神は、燃え盛る炉から私たちを救い出すことができ、王よ、あなたの手から私たちを救い出してくださいます。しかし、そうでないとしても、それはそれで構いません」王よ、私たちがあなたの神々に仕えたり、あなたの立てられた黄金の像を崇拝したりしないことは、あなたにはわかっています。」

1歴代誌21:7 そして神はこのことに不満を抱いた。したがって彼はイスラエルを撃った。

神はイスラエルの行動に不満を抱き、彼らを罰しました。

1. 神の正義はすべての人に及び、神は神の法を破る者を罰します。

2. 神の怒りは常に正義であり、悪行を容認されません。

1. イザヤ書 10:12-13 - 「それゆえ、イスラエルの聖者はこう言われる。あなたがこの言葉を軽蔑し、抑圧と倒錯を信頼し、それらに依存しているため、この咎はあなたにとって今にも崩れ落ちそうな裂け目のようなものとなるだろう」 、高い壁の膨らみであり、その破壊は突然、瞬時に起こります。」

2. ローマ 6:23 - 「罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。」

1歴代誌21:8 そこでダビデは神に言った、「このようなことをしたので、私は大きな罪を犯しました。しかし、今、お願いです、あなたのしもべの咎を取り除いてください。」私は非常に愚かなことをしたからです。

ダビデは自分の罪を認め、謙虚に神に許しを求めます。

1. 罪を告白する力

2. 謙虚さの美しさ

1. ヨハネ第一 1:9 - 「もし私たちが自分の罪を告白するなら、神は真実で正しい方であり、私たちの罪を赦し、あらゆる不義から私たちを清めてくださいます。」

2. ヤコブ 4:6 - 「しかし、神はさらに恵みを与えてくださいます。だから彼はこう言います、神は高ぶる者には抵抗しますが、へりくだる者には恵みを与えます。」

1歴代誌21:9 そこで主はダビデの先見者ガドに言われた、

神はダビデの先見者であるガドに指示を与えました。

1. 神の声を聞くことの大切さ

2. 神の言葉に忠実に応答する

1. エレミヤ 29:11 - 「わたしはあなたに対して持っている計画を知っている、と主は言われる、あなたを繁栄させる計画であり、あなたを傷つけない計画であり、あなたに希望と未来を与える計画である。」

2. ヤコブ 1:19-20 - 「親愛なる兄弟姉妹の皆さん、これに注意してください。人はすぐに聞き、ゆっくり話し、ゆっくり怒るべきです。人間の怒りは神の望む義を生み出すものではないからです。」

1歴代誌21:10 行ってダビデに告げて言え、『主はこう仰せられる、わたしはあなたに三つのことを差し出す、その中から一つ選んでください、そうしてあげましょう』。

神はダビデに 3 つの選択肢を与え、その中から 1 つを選ぶように求めます。

1. 選択の力: 賢明な決定を下す

2. 選択肢を与えてくださる神の恵み

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解力に頼ってはいけません。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. 詩篇 37:4 - 主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いをかなえてくださるでしょう。

1歴代誌21:11 そこでガドはダビデのところに来て言った、「主はこう言われる、あなたを選びなさい」

ガドは主からのメッセージを携えてダビデのもとにやって来ました - 選択せよ。

1. 賢明な選択をせよという主の呼びかけを聞いてください。

2. 神の意志に照らして決定を下してください。

1. ヨシュア記 24:15 今日、誰に仕えるかを自分で選びなさい。

2. ヤコブ 4:17 したがって、行うべき正しいことを知っていながらそれを行わない人にとって、それは罪です。

歴代誌上 21:12 3 年間の飢饉。あるいは、あなたの敵の剣があなたを追い越す間、あなたの敵の前で滅ぼされるまでに3か月。さもなければ三日、主の剣、疫病がこの地に起こり、主の御使いがイスラエルの全海岸を滅ぼした。それゆえ、今、私を遣わした方に、私が再びどのような言葉をもたらすか、自分に言い聞かせてください。

神はダビデ王に、3年間の飢餓、3ヶ月の敵による破壊、または3日間の疫病と主の天使によるイスラエル全海岸の破壊のいずれかの選択を与えます。彼はどちらを選ぶかを決めなければなりません。

1. 罰における神の憐れみ: 試練の時にも恵みと憐れみを受けるにはどうすればよいか

2. 神の正義を理解する: 神の懲らしめをどのように認識し、それに対応できるか

1. ヤコブ 1:2-4 - 兄弟姉妹の皆さん、さまざまな種類の試練に直面するたびに、それを純粋な喜びと考えてください。信仰の試みが忍耐を生み出すことをあなたは知っているからです。あなたが何一つ欠けることなく成熟し、完全になるために、忍耐がその働きを終えてください。

2. ヘブライ 12:6 - 主は愛する人を懲らしめ、受け入れたすべての息子を懲らしめるからです。

1歴代誌21:13 ダビデはガドに言った、「わたしは大変な窮地に陥っている。今すぐ主の御手の中に落ちさせてください。わたしは大変な窮地に立たされています。わたしは今、主の御手に委ねられます。」彼の慈悲は非常に大きいからです。しかし、私が人間の手に落ちないようにしてください。

ダビデは困難な状況にあり、神の憐れみが大きいことを認識しています。彼は人間ではなく神に自分を導いてくださるよう求めました。

1. 困難な時代における神の憐れみ

2. 人間の導きよりも神の導きに頼る

1. ヤコブ 1:2-5 - 兄弟たち、さまざまな誘惑に陥ったとき、それをすべて喜びと考えてください。このことを知っていれば、信仰を試すには忍耐が必要です。しかし、忍耐に彼女の完璧な仕事をさせてください。そうすれば、あなたがたは何も望まず、完璧で完全なものになることができます。

5. 詩篇 25:8-10 - 主は善良で正しい方です。それゆえ、彼は罪人に道を教えられます。柔和な人は裁きを導き、柔和な人は自分の道を教えます。主のあらゆる道は、契約と証を守る者には慈悲と真実である。

1歴代誌21:14 そこで主はイスラエルに疫病を送ったので、イスラエルは七万人で倒れた。

主はイスラエルに疫病を送り、その結果7万人が死亡しました。

1. 神の鍛錬: 従順の力

2. 神の主権: なぜ私たちは神を信頼するのか

1. ヨブ記 1:21 - 「私は裸で母の胎から出てきました。そして裸で帰ります。主は与えられ、主は取られました。主の御名がほめられますように。」

2. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。

1歴代誌21:15 神はエルサレムを滅ぼすために天使をエルサレムに遣わした。彼が滅ぼしていたとき、主は御覧になり、悪を悔い改め、滅ぼした天使に言われた、「もう十分だ。今はあなたの手を留めてください」 。主の使いはエブス人オルナンの脱穀場のそばに立った。

神はエルサレムを滅ぼすために天使を送りましたが、その滅びを見て考えを変え、天使を止めました。天使はエブス人オルナンの脱穀場のそばに立っていました。

1. 神の憐れみ: 破壊の時代に神はどのように同情と自制を示されるか

2. 脱穀場: 神の計画におけるエブス人オルナンの重要性

1. ヨナ 4:10-11 - ヨナの物語における神の憐れみと憐れみ

2. 出エジプト記 34:6-7 - 主の憐れみ、慈愛、そして赦し

1歴代誌21:16 ダビデが目をあげると、主の御使いが地と天の間に立っており、手には抜いた剣を持ち、エルサレムの上に差し伸べられているのが見えた。そのとき、荒布を着ていたダビデとイスラエルの長老たちはひれ伏した。

ダビデとイスラエルの長老たちは、剣を抜いた主の天使を見て、荒布を着てひれ伏した。

1. 神の裁き: 悔い改めへの呼びかけ

2. 主の加護: 苦難の時の慰め

1. イザヤ書 6:1-8

2. ルカ 22:39-46

1歴代誌21:17 そこでダビデは神に言った、「民を数えるよう命じたのはわたしではないのか」。私でさえ、実際に罪を犯し、悪を行ったのです。しかし、これらの羊は一体何をしたのでしょうか？私の神、主よ、あなたの手を私と私の父の家の上に置いてください。しかし、あなたの民が苦しめられるべきではありません。

ダビデは自分の罪を認め、国を罰するのではなく、自分と家族を罰してくださいと神に願います。

1: 私たちは自分自身の罪を認識し、自分の行動に対する責任を謙虚に受け入れなければなりません。

2: 私たちは他人を思いやる心を持ち、彼らの行動に対して喜んで責任を負わなければなりません。

1: マタイ 16:24-25 それから、イエスは弟子たちに言われた、「もしだれかがわたしの後について来るなら、その人は自分を捨て、自分の十字架を背負ってわたしに従いなさい。」自分の命を救う者はそれを失うであろうし、私のために自分の命を失う者はそれを見つけるであろう。

2: ガラテヤ 6:2 互いに重荷を担い、そのようにしてキリストの律法を全うしましょう。

1歴代誌21:18 そのとき、主の使いはガドに、ダビデに告げるよう命じた。「ダビデは上って行って、エブス人オルナンの脱穀場に主のために祭壇を築くように」。

主の使いはガドに、ダビデにエブス人オルナンの脱穀場に上がって主のために祭壇を築くように命じました。

1. 従順の力: 神の命令に従うことがどのように祝福をもたらすか

2. 犠牲の力: 神に捧げることの意義

1. フィリピ 2:8 - 「そして、人間の姿で見出された彼は、へりくだって、十字架の死に至るまで従順になりました。」

2. 創世記 22:1-18 - アブラハムは信仰の証としてイサクを神に犠牲として捧げようとした。

1歴代誌21:19 ダビデは、主の御名によって語ったガドの言葉を聞いて上って行った。

ダビデはガドの言葉に耳を傾け、主の御名によってそれに従った。

1. 主の導きを信頼する

2. 主の御心に従う

1. イザヤ書 30:21 そして、あなたが右を向いても左を向いても、あなたの耳にはあなたの後ろから、「これが道です」という言葉が聞こえます。その中を歩きます。

2. 箴言 3:5-6 心から主を信頼し、自分の理解力に頼ってはならない。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

1歴代誌21:20 そこでオルナンが振り返ると、天使が見えた。そして彼の四人の息子も一緒に身を隠した。今、オルナンは小麦の脱穀をしていました。

オルナンが小麦を脱穀している間、オルナンは天使に遭遇し、彼の4人の息子たちは恐怖のあまり身を隠しました。

1. 恐れるな：神とその天使たちを信頼する

2. 勤勉の祝福: オルナンからの教訓

1. 詩篇 34:7 - 主の天使は、主を恐れる者の周りに陣を張り、彼らを救い出します。

2. 箴言 13:23 - 貧しい人々の耕作地には多くの食物がありますが、裁きの欠如のために破壊されるものもあります。

1歴代誌21:21 ダビデがオルナンのところに来ると、オルナンはよく見てダビデを見て、脱穀場から出て、地に顔をついてダビデに頭を下げた。

ダビデはオルナンを訪ね、オルナンは彼を見るとダビデに頭を下げて敬意を示しました。

1. 私たちは、自分たちを支配する権威者に対して、常にオープンに敬意を示すべきです。

2. 私たちは神と、神が私たちに対して権威を与えられた人々の前で進んで謙虚になるべきです。

1. ローマ 13:1-7 - すべての人が統治当局に服従しましょう。なぜなら、神以外に権威はなく、存在するものは神によって定められたものだからです。

2. ペテロ第一 2:13-17 - 主のために、最高位の皇帝であろうと、悪を行う者を罰し善を行う者を賞賛するために皇帝から遣わされた総督であろうと、人間のあらゆる制度に服従しなさい。 。

1歴代誌21:22 そこでダビデはオルナンに言った、「主のためにそこに祭壇を築くために、この脱穀場の場所を譲ってください。民から疫病が遠ざかるように、全額を払って譲ってください」。

ダビデは、疫病が人々に及ぼす影響を防ぐために祭壇を建てられるよう、オルナンに脱穀場の場所を尋ねました。

1. 犠牲の力: ダビデの捧げ物が歴史の流れをどのように変えたか

2. 感謝の心: オルナンと彼の寛大な贈り物の物語

1. ヘブライ 13:15 - 「ですから、私たちはこの方によって、賛美の犠牲を絶えず神にささげようではありませんか。つまり、御名に感謝する唇の実をささげましょう。」

2. ヨハネ第一 4:19 - 「私たちが彼を愛しているのは、彼が最初に私たちを愛してくださったからです。」

1歴代誌21:23 オルナンはダビデに言った、「それを持って行って、主君、王の目に良いことをさせてください。見よ、私はあなたに全焼のいけにえの牛と薪の脱穀器具も与えます。肉のささげ物用の小麦。全てを捧げます。

オルナンはダビデに、犠牲と捧げ物として牛、脱穀器具、小麦を与えると申し出ます。

1. 神の祝福は予期せぬ形で与えられます。

2. 私たちは寛大になり、犠牲を払うよう求められています。

1. コリント人への第二 9:7-8 - あなたがた一人一人は、しぶしぶしたり、強制されたりするのではなく、心の中で捧げると決めたものを捧げるべきです。神は喜んで与える人を愛しておられるからです。

2. 使徒 20:35 - 私は、主イエスご自身が言われた、「受けるより与えるほうが幸いである」という言葉を思い出しながら、この種の労苦によって弱い人たちを助けなければならないことを、あらゆることにおいてあなたに示しました。

1歴代誌21:24 ダビデ王はオルナンに言った。しかし、私はそれを全額で買います。私はあなたのものを主のために取りませんし、無償で全焼のいけにえをささげるつもりはありません。

ダビデ王は、主に無償で全焼のいけにえを捧げたかったので、オルナンから土地を無料で受け取ることを拒否しました。

1. 無償で主に捧げることの大切さ。

2. ダビデ王の模範と、あらゆる行為において神への敬意を示すことの重要性。

1. コリント人への第二の手紙 9:7 - 人はみな、心の中で思っているとおりに、与えなさい。しぶしぶではなく、必然的にではありません。神は陽気な与える人を愛しているからです。

2. ルカ 21:1-4 - そして彼が見上げると、金持ちたちが宝物庫に贈り物を投げ入れているのが見えました。そして彼はまた、ある貧しい未亡人がそこに二匹のダニを投げ入れているのを見ました。そして彼は言った、「真実としてあなたに言いますが、この哀れな未亡人は彼ら全員よりも多くのものを投げ込んだのです。なぜなら、これらの人々は皆、その豊かさの中から神の捧げ物に投げ込んだのです。しかし、彼女はその貧しさから生きているすべての人々を投げ込んだのです」彼女が持っていたもの。

1歴代誌21:25 そこでダビデは、その場所として金六百シェケルをオルナンに与えた。

デビッドはオルナンから脱穀場を金600シェケルで購入しました。

1. 私たちの生活における神の臨在の価値

2. 賢明な投資を行うことの重要性

1. マタイ 6:19-21 地上に自分のために宝を蓄えてはなりません。そこでは蛾や害虫が滅ぼし、盗人が押し入って盗みます。しかし、自分のために宝を天に蓄えなさい。そこでは蛾や害虫が破壊せず、泥棒が押し入って盗むこともありません。あなたの宝があるところには、あなたの心もあるからです。

2. 箴言 17:16 愚か者は分別がないのに、なぜお金を手に持って知恵を買う必要があるのでしょうか。

1歴代誌21:26 ダビデはそこに主のために祭壇を築き、燔祭と和解のいけにえをささげ、主を呼び求めた。すると彼は天から全焼のいけにえの祭壇の上で火をもって答えた。

ダビデが全焼のいけにえと和解のいけにえを主にささげると、神は祭壇の上で天から火をもって彼に答えられました。

1. 喜んで神に贈り物を捧げる

2. 祈りの力の実践

1. ローマ 12:1 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。

2. ヤコブ 5:16 - ですから、お互いに罪を告白し、癒されるようにお互いのために祈りましょう。義人の祈りは力強く、効果的です。

1歴代誌21:27 そこで主は天使に命じられた。そして彼は再び剣を鞘に納めた。

神は天使に剣を納めるよう命じ、これによりイスラエル人への懲罰は終わりました。

1. 許しの力 – 神の慈悲と恵みが私たちが間違いを乗り越えるのにどのように役立つか

2. 謙虚さの重要性 - 謙虚さと従順が神の祝福を受けるのにどのように役立つか

1. イザヤ書 55:7 - 「悪者は自分の道を捨て、不正な者は自分の考えを捨てなさい。そして彼は主に立ち帰りなさい。そうすれば主は彼を憐れんでくださるでしょう。そして私たちの神に立ち返りなさい。彼は豊かに赦してくださるからです。」

2. マタイ 6:14-15 - 「もしあなたがたが人々の罪過を赦すなら、あなたがたの天の父もあなたを赦してくださいます。しかし、もしあなたが人々の罪過を赦さないなら、あなたがたの父もあなたの罪過を赦さないでしょう。」

1歴代誌21:28 その時、ダビデはエブス人オルナンの脱穀場で主が答えられたのを見て、そこで犠牲をささげた。

主がエブス人オルナンの脱穀場でダビデの祈りに答えられた後、ダビデは感謝の気持ちを込めて犠牲をささげました。

1. 感謝の力: 神の祝福に対する感謝の気持ちを示す方法

2. 犠牲の重要性: 礼拝の重要性を理解する

1. ルカ 17:11-19 (イエスは 10 人のらい病人を癒す)

2. サムエル第一 1:1-8 (ハンナの感謝の祈り)

1歴代誌21:29 というのは、モーセが荒野に造った主の幕屋と燔祭の祭壇は、その時ギベオンの高き所にあったからである。

この箇所は、モーセの時代に主の幕屋と全焼のいけにえの祭壇がギベオンの高台にあったことを説明しています。

1. あらゆる場所に神の臨在: あらゆる場所で神の栄光を示す

2. 幕屋の意義: 主の犠牲と礼拝を理解する

1. 出エジプト記 25:8-9 - そして彼らに私を聖所としてください。私が彼らの間に住むことができるように。幕屋の型とそのすべての道具の型に倣って、わたしがあなたに示したすべてに従って、あなたがたはそれを作るであろう。

2. 詩篇 27:4 - 私が主に望んだことが一つあり、それを求めます。それは、私が生涯ずっと主の家に住み、主の美しさを見て、その神殿で尋ねるためです。

1歴代誌21:30 しかしダビデは、主の御使いの剣のせいで恐れて、その前に行って神に尋ねることができなかった。

ダビデは主の剣の使いを恐れて神に尋ねることができませんでした。

1. 主への畏れ：困難な時に神を信頼することを学ぶ

2. 従順と識別の力

1. 詩篇 34:7 - 主の御使いは、主を恐れる者の周りに陣を張り、彼らを救い出す。

2. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

歴代誌第一 22 章は、ダビデの神殿建設の準備と、その息子で後継者であるソロモンへの指示に焦点を当てています。

第 1 段落: この章は、ダビデが主の名のために家を建てる意図を宣言し、その重要性と重要性を強調するところから始まります (Ⅰ歴代誌 22:1)。

第 2 段落: 物語は、ダビデが神殿建設のための資材をどのように豊富に集めたかを強調しています。彼は大量の石、鉄、青銅、杉の丸太、その他の貴重な資源を準備しました(Ⅰ歴代誌22:2-4)。

第 3 段落: 焦点は、戦争で多くの血を流したため自分で神殿を建てることはできないというダビデの説明に移ります。しかし、彼は神がソロモンをイスラエルの王に選んだのであるから、ソロモンにこの任務を遂行してほしいという願望を表明しています(Ⅰ歴代誌22:5-10)。

第 4 段落: この記述では、ダビデが神殿の建設に関する具体的な指示を与えてソロモンを励ました様子が説明されています。彼はソロモンに強く勇敢になるようアドバイスし、この努力の間ずっと神が彼と共におられることを保証しました(Ⅰ歴代誌22:11-13)。

第 5 段落: この章は、ダビデがさまざまな役人祭司、レビ人、職人にソロモンの神殿建設を支援するよう指示するところから続きます。イエスは彼らに、この神聖な任務に全身全霊を捧げるよう勧めています（歴代上 22:14-16）。

第 6 段落: 焦点は、ダビデが神殿建設のために集めた豊富な資源に戻ります。彼は個人の宝物から多額の金銀を神の家への捧げ物として寄付しました（Ⅰ歴代誌22:17-19）。

第 7 段落: この章は、ダビデが死ぬ前に広範な準備を行ったことを強調して終わります。彼はソロモンに、神の目的を達成するためにこの責任を熱心かつ忠実に引き受けるよう再び求めます(Ⅰ歴代誌22:20-19)。

要約すると、歴代誌第一の第 22 章には、ダビデの準備と神殿建設の指示が描かれています。素材の収集を強調し、能力のなさを説明します。与えられた激励と具体的な指示について言及します。この章を要約すると、この章は、資源の蓄積と壮大な神殿の建設の手配におけるダビデ王の取り組みと、この重要な事業全体にわたる神の選択と支援を強調しながら、ソロモンに対する責任と指導の譲渡の両方を示す歴史的説明を提供します。

1歴代誌22:1 そこでダビデは言った、「これは神、主の家であり、イスラエルのための全焼のいけにえの祭壇である。」

ダビデは神殿と全焼のいけにえの祭壇を神、主の家でありイスラエルのための全焼のいけにえの祭壇であると宣言しました。

1. 主の宮の重要性

2. 燔祭の祭壇の意義

1. エゼキエル 43:19 - あなたは、最も聖なるいけにえから取り出される部分を、私の近くにいるザドク家のレビ族の祭司たちに与えなければならない、と主なる神は宣言される。

2. 出エジプト記 27:1-2 - あなたはアカシヤの木で長さ 5 キュビト、幅 5 キュビトの祭壇を作らなければなりません。祭壇は正方形とし、その高さは三キュビトとする。あなたはその四隅に角を作りなさい。その角はそれと一体のものとし、あなたはそれを青銅で覆わなければならない。

1歴代誌22:2 ダビデは、イスラエルの地にいる異邦人たちを集めるように命じた。そして彼は石工たちに神の家を建てるために石を彫るように命じました。

ダビデはイスラエルの異邦人たちに、石工と切り石を使って神の家を建てるよう命じました。

1. 従順の力: 神の命令に従うことが歴史の流れをどのように変えたか

2. コミュニティの力: 神の家を築くために協力する

1. エペソ 2:19-22 - あなたたちはもはや見知らぬ人や外国人ではなく、聖徒たちと同じ国民であり、神の家族の一員です。

2. マタイ 18:20 - わたしの名のもとに二人や三人が集まるところ、その中にわたしもいるからです。

1歴代誌22:3 ダビデは門のとびらの釘や接合部分に使う鉄を豊富に用意した。そして重みのない真鍮がふんだんに使われています。

ダビデは宮殿の扉や接合部に使用する鉄と真鍮を豊富に用意しました。

1. 神はどのようにして成功のために私たちを備えてくださるか: ダビデを例として、私たちが直面しているどんな課題でも成功するために神がどのようにして必要な資源を私たちに備えてくださるかを説明します。

2. 主のために熱心に働く: 主に忠実に仕えるためにエネルギーと資源を費やすことの重要性。

1. コロサイ 3:23 - 「あなたがたは何をするにも、人に対してではなく、主に対してするように、心から行いなさい。」

2. エペソ人への手紙 6:7 - 「人に対してではなく、主に対してのように、善意をもって奉仕をしなさい。」

1歴代誌22:4 また、杉の木も豊富でした。シドニア人とツロの人々がダビデに多くの杉の木をもたらしたからです。

ダビデはジドン人とティリア人から大量の杉材を受け取りました。

1. 私たちが神を信頼するなら、神は私たちに必要なものをすべて与えてくださいます。

2. 神の贈り物はしばしば予期せぬものであり、さまざまな源から来ます。

1. フィリピ 4:19 - そして、私の神は、キリスト・イエスにおけるご自身の栄光の富に応じて、あなたの必要をすべて満たしてくださいます。

2. イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いのです。

1歴代誌22:5 ダビデは言った、「わが子ソロモンは若くて優しい。主のために建てられる家は、すべての国で名声と栄光を備えた、非常に壮麗なものに違いない。だから私は今からその準備をする」 。それでダビデは死ぬ前に十分な準備をしました。

ダビデは亡くなる前に、主のために壮麗な家を建てる準備をしていました。

1. 神の忠実さは、ダビデが主の神殿のために準備したことに見られます。

2. 私たちはダビデの足跡をたどり、神の働きに備える必要があります。

1. 歴代第一 22:5

2. マタイ 6:33-34: 「しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべてあなたに加えられるでしょう。だから、明日のことを心配する必要はありません。明日は自分のことを心配するでしょう。その日はその日そのものの問題だ。」

1歴代誌22:6 それから彼はその子ソロモンを呼び寄せ、イスラエルの神、主のために家を建てるよう命じた。

ダビデは息子ソロモンにイスラエルの神、主のために神殿を建てるよう命じます。

1: ダビデの神への従順と神の戒めへの信仰の模範から学ぶことができます。

2: 神のために神殿を建てることは、神への私たちの信仰と献身を物理的に示すことです。

1: 使徒 17:24-25 「世界とその中の万物を造られた神は、天と地の主であられ、人間が造った神殿には住んでおらず、まるで何かが必要であるかのように人間の手によって仕えられることもありません」なぜなら、彼ご自身が全人類に命と息とすべてを与えてくださっているからです。」

2: 1 ペテロ 2:5 - あなた方自身も生きた石のように、霊的な家として、聖なる祭司職として、イエス・キリストを通して神に受け入れられる霊的な犠牲をささげるために建てられています。

1歴代誌22:7 ダビデはソロモンに言った、「わが子よ、わたしは、わたしの神、主の御名のために家を建てることを考えていた。

ダビデはソロモンに主に捧げられた神殿を建てるよう指示しました。

1. 私たちの優先事項を思い出す：主のための家を建てる

2. 主の命令に従う: ダビデとソロモンの例

1. マタイ 6:33 - まず神の国と神の義を求めなさい

2. ペテロ第一 2:5 - あなたがた自身も生きた石のように霊的な家として建てられています。

1歴代誌22:8 しかし主の言葉がわたしに臨んだ、こう言われた。視力。

神はダビデに、ダビデが多くの流血を引き起こしたため、神の名のもとに家を建てることは許されないと言われました。

1. 神の憐れみは私たちの間違いにもかかわらず耐えられる

2. 私たちの行動がどのような結果をもたらすのか

1. イザヤ書 43:25 - 私は、私自身のためにあなたの罪を消し去る者であり、あなたの罪を思い出すことはありません。

2. マタイ 5:7 - 慈悲深い人たちは幸いです。彼らは慈悲を得るからです。

1歴代誌22:9 見よ、あなたに息子が生まれ、その子は安息の人となる。そして私は彼を周りのすべての敵から休ませます。彼の名前はソロモンになるでしょう、そして私は彼の時代にイスラエルに平和と静けさを与えます。

神はソロモンにその治世中に敵からの休息を与え、イスラエルに平和と静けさを与えると約束しました。

1. 平和の力：ソロモンに対する神の休息と静寂の約束は、私たちが内なる平和を見つけるのにどのように役立つか。

2. 神の安息の約束: ソロモンに対する神の約束が困難な時期に私たちをどのように導いてくれるか。

1. イザヤ書 26:3 - あなたは、心の堅い人たちを完全な平安の中に保ってくださいます。彼らはあなたを信頼しているからです。

2. 詩篇 29:11 - 主はご自分の民に力を与えられます。主はご自分の民に平和を祝福してくださいます。

1歴代誌22:10 彼はわたしの名のために家を建てるであろう。そして彼は私の息子になり、私は彼の父親になります。そして私はイスラエルの上に彼の王国の王座を永遠に確立します。

神はダビデの息子を永遠にイスラエルの王にすることを約束されました。

1. 神の約束の力

2. 神の忠実さと忠誠心

1. コリント人への手紙第二 1:20 - 神の約束はすべてイエスのうちにあり、アーメン、わたしたちによって神の栄光が現われますように。

2. イザヤ書 55:11 - 私の口から出る私の言葉は、そのようになります。それは私に無駄に返されることはなく、私の望むことを達成し、私が送ったもので繁栄するでしょう。

1歴代誌 22:11 わが子よ、今、主があなたとともにおられます。そしてあなたは繁栄し、あなたの神、主があなたについて言われたように、あなたの家を建てなさい。

ダビデは息子のソロモンに、神の約束どおりに主の神殿を建てるよう勧めます。

1. 「主のために大胆になって築きなさい」

2.「主の命令に従う」

1. マタイ 7:24-27 - 私のこれらの言葉を聞いて実行する人は皆、岩の上に家を建てた賢者のようになるでしょう。そして雨が降り、洪水が起こり、風が吹いてその家を打ちましたが、岩の上に建てられていたので倒れませんでした。

2. イザヤ書 28:16 - それゆえ、主なる神はこう言われる、「見よ、わたしはシオンに土台を置いた者である。石、試された石、貴重な礎石、確かな土台である。信じる者は誰であっても、そうではない。」急いで。

1歴代誌22:12 ただ主だけがあなたに知恵と理解を与え、あなたの神、主の律法を守るようにイスラエルに関して命じてください。

ソロモンは、神の律法を守るためにイスラエルを導くための知恵と理解を主に信頼するよう勧められています。

1.「主の導きに信頼する」

2.「神の律法に対する知恵と理解」

1. 箴言 3:5-6 「心を尽くして主を信頼しなさい。自分の理解に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道を導いてくださる。」

2. 詩篇 119:105 「あなたの御言葉は私の足のともしび、私の道の光です。」

1歴代誌22:13 主がイスラエルに関してモーセに命じた法令と裁きを履行することに注意を払うなら、あなたは繁栄するであろう。強く、勇敢であれ。恐れることも、落胆することもありません。

強くて勇気を持ち、神の命令に従うように注意してください。そうすればあなたは祝福されるでしょう。

1: 勇気を出して神の命令に従いましょう

2: 恐れを克服して主に従います

1: 申命記 31:6 - 「強く勇敢でありなさい。恐れるな。彼らを恐れるな。あなたの神、主はあなたとともに行かれる方である。主はあなたを見捨てず、あなたを見捨てられない。」 」

2: ヨシュア記 1:9 「わたしはあなたに命じたではありませんか。強く勇敢であれ。恐れることなく、落胆することもありません。あなたの神、主はどこへ行くにもあなたとともにおられます。」

1歴代誌22:14 さて、見よ、私は苦難の中で、金十万タレントと銀千タレントを主の宮のために用意した。そして重さのない真鍮と鉄製。それは豊富にあるからです。木材や石も用意しました。それに加えてもよいでしょう。

ダビデ王は主の神殿を建設するために、金、銀、真鍮、鉄、木材、石などの大量の資源を準備していました。

1. 神の備え: 神の豊かさを理解する

2. 寛大さの力: ダビデ王からのメッセージ

1. 歴代第一 29:14-17;すべてのものはあなたから来ており、私たちはあなた自身のものをあなたに与えたのです。

2. 箴言 3:9-10。あなたの物質とあなたのすべての増加の初穂をもって主を敬え。そうすればあなたの納屋は豊かなもので満たされるであろう。

1 歴代誌 22:15 さらに、あなたのもとには、石や木材の伐採者や労働者、あらゆる種類の仕事をするあらゆる種類の狡猾な男たちがたくさんいます。

この箇所は、ダビデが神殿を建設するために豊富な熟練した労働者を利用できたことを物語っています。

1. 「神は用意してくださった: ダビデの神殿に豊富な熟練労働者を」

2. 「神の忠実さ: 熟練労働者のためのダビデの祈りに応える」

1. コロサイ 3:23-24 - 「何をするにも、人のためではなく主のために熱心に働きなさい。報酬として主から相続財産を受けられることを知ってください。あなたは主キリストに仕えているのです。」

2. 詩篇 127:1 - 「主が家を建てない限り、家を建てる者の労苦は無駄である。」

1歴代誌22:16 金、銀、真鍮、鉄は数え切れない。それゆえ、立ち上がって行動しなさい。そうすれば主はあなたとともにおられる。

ダビデはソロモンに神殿の建設を始めるよう命じ、主が彼と共におられることを約束します。

1. 神の導き: 成功のために神の臨在を活用する

2. 行動への呼びかけ: 神の意志を実行する

1. マタイ 28:20 - 見よ、わたしは世の終わりまで、いつもあなたたちとともにいます。

2. 詩篇 127:1 - 主が家を建てない限り、家を建てる者の労力は無駄になります。

1歴代誌22:17 ダビデはまた、イスラエルのすべての君たちに、息子ソロモンを助けるように命じてこう言った。

ダビデはイスラエルの指導者たちに息子のソロモンを助けるように命じました。

1. 従順の力: ダビデの忠実な従順

2. 遺産の力: 子孫に対するデイビッドの献身

1. 申命記 6:4-9 - 聞け、イスラエルよ、私たちの神、主は唯一である。あなたは心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければならない。そして、私が今日あなたに命じるこれらの言葉は、あなたの心に残るでしょう。あなたは自分の子供たちにそれらを熱心に教え、家に座っているとき、道を歩くとき、横になるとき、そして起きるときにそれらのことを話さなければなりません。あなたはそれらをしるしとして手に結び、それらをあなたの目の間に前立てとして置かなければならない。あなたはそれをあなたの家の門柱と門に書き記さなければならない。

2. 箴言 13:22 - 善良な人は自分の子孫に相続財産を残しますが、罪人の富は義人のために蓄えられます。

1歴代誌22:18 あなたの神、主はあなたとともにおられるではないか。そして彼はあなたにあらゆる面で休息を与えたではありませんか？彼はその地の住民を私の手に渡したからだ。そしてその地は主とその民の前に従わされる。

神はあらゆる方面の神の民に休息を与え、彼らの前の土地を征服しました。

1. 神はご自分の民に備えられる - 神はどのようにしてご自分の民に休息と保護を与えてこられたのか。

2. 私たちの相続財産の取得 - 神が私たちに土地をどのように相続財産として与え、どのようにして私たちがそれを所有できるか。

1. マタイ 11:28-30 - 「すべて、働いている人、重荷を負っている人は、わたしのもとに来なさい。そうすれば、わたしはあなたたちを休ませてあげます。わたしのくびきを負って、わたしから学びなさい。わたしは心優しく、へりくだった人間だからです。私のくびきは軽く、私の重荷は軽いからです。

2. ヨシュア記 1:2-3 - 私の僕モーセが死んだ。それゆえ、今、立ち上がって、あなたとこの民全員がこのヨルダンを越えて、わたしがイスラエルの人々に与える土地に入りなさい。モーセに約束したとおり、あなたの足の裏が踏むすべての場所を私はあなたに与えます。

1歴代誌 22:19 今、あなたの心と魂を立てて、あなたの神、主を求めなさい。それゆえ、立ち上がって、あなたがたは神である主の聖所を築き、主の契約の箱と神の聖なる器を主の名のために建てられる家に運び入れなさい。

ダビデはイスラエル人に神を求め、主の聖所を築き、契約の箱と聖なる器を主の宮に置くよう勧めます。

1. 神を求める力

2. 神の礼拝の家を建てる

1. ヤコブ 4:8 神に近づきなさい、そうすれば神はあなたに近づいてくださいます。

2. 列王記上 8:27-30 「しかし、神は本当にこの地に住むでしょうか。見よ、天と最も高い天にはあなたを収めることはできません。ましてや、わたしが建てたこの神殿はなおさらです。」

歴代誌第一 23 章は、幕屋とその後の神殿で奉仕するレビ人の組織と責任に焦点を当てています。

第 1 段落: この章は、ダビデが年老いて、息子のソロモンをイスラエルの王に任命するところから始まります。ダビデは祭司やレビ人を含むイスラエルの指導者全員を集め、神殿建設の計画を発表します（歴代誌上23:1-2）。

第 2 段落: この物語は、ダビデがさまざまな義務に従ってレビ人をどのように数え、組織するかを強調しています。彼は彼らをゲルション人、コハト人、メラリ人の 3 つの主要な部門に分けました (1 歴代誌 23:3-6)。

第 3 段落: 焦点は、ダビデがレビ人の各部門に特定の任務を割り当てたことに移ります。ゲルショナイトは幕屋のカーテンや覆いの手入れをする責任があります。コハト人は、箱舟、テーブル、燭台、祭壇などの神聖な品物を扱う任務を任されています。メラリ人は、構造部品の輸送に関連するより重い任務を担当するよう割り当てられています(歴代上23:7-11)。

第4段落:この記述は、ダビデが族長または世帯主として知られる指導者を任命することによって、レビ族の義務を家族間でさらに分担する方法を説明しています。これらの指導者は、各部門内でのそれぞれの氏族の責任を監督します（歴代誌上 23:12-24）。

第 5 段落: この章は、アロンの子孫である、神の前に犠牲を捧げる特別な役割を持つ祭司についての言及で続きます。彼らは奉仕に関してモーセから特別な指示を受けます(1歴代誌23:27-32)。

第 6 段落: 焦点はダビデが死ぬ前の最後の言葉に戻ります。彼はソロモンと全イスラエルが神の戒めに忠実に従うことで、何をするにも繁栄できるように勧めています（Ⅰ歴代誌23:25-26）。

第7段落:この章は、ソロモンが王になると、ダビデの指示に従ってレビ族の部門を任命することによってこれらの組織計画を実行に移すことに注目して締めくくられています(歴代誌上23:27-32)。

要約すると、歴代誌第一の第 23 章には、ダビデがレビ人に対する義務と責任を組織していることが描かれています。ソロモンの任命とレビ人の師団の数を強調する。割り当てられた特定のタスクとリーダーの指名について言及します。この章を要約すると、この章は、幕屋と将来の神殿での効率的な奉仕のためにレビ族内でさまざまな役割を組織するダビデ王の慎重な計画と、神の戒めを遵守することを強調しながらこれらの取り決めをソロモンに移したことの両方を示す歴史的記述を提供します。彼らの礼拝実践を成功させるための重要な要素です。

1歴代誌23:1 そこでダビデは年老いて多忙を極めたとき、その子ソロモンをイスラエルの王とした。

ダビデは老いて多忙を極めたとき、息子のソロモンをイスラエルの王として戴冠させました。

1. 遺産を若い世代に引き継ぐことの重要性。

2. リーダーの人生における信仰の力。

1. 詩篇 78:72 そこでイエスは、その心の誠実さに従って彼らを牧し、その手の巧みさによって彼らを導かれた。

2. 箴言 20:29 若者の栄光は彼らの強さであり、老人の輝きは彼らの白髪です。

1歴代誌23:2 それから彼はイスラエルのすべての君たちと祭司、レビ人を集めた。

ダビデ王は祭司やレビ人を含むイスラエルの指導者全員を集めました。

1. 教会における一致と共同体の重要性。

2. 教会の指導者は共通の利益のために協力すべきです。

1. 詩篇 133:1 見よ、兄弟たちが団結して住むことは、なんとすばらしいことであり、また、なんと楽しいことなのでしょう。

2. ローマ 12:4-5 というのは、私たちには一つの体の中に多くの部分があり、すべての部分が同じ役割を持っているわけではありません。ですから、私たちは多くてもキリストにあって一つの体であり、各人はそれぞれの部分です。

1 歴代誌 23:3 さて、レビ人は三十歳以上から数えられた。投票によると、その数は一人ずつ三万八千人であった。

レビ人は数えられ、年齢が30歳以上で合計3万8,000人であることが判明した。

1. 神に仕える忠実で献身的な民を与えてくださる神の忠実さ。

2. 若いうちに神の王国に投資する。

1. 1 コリント 15:58 したがって、愛する兄弟たちよ、堅く、動かず、常に主の働きに満ちて、主にあっては自分の労苦が無駄ではないことを知ってください。

2. ヘブライ 11:6 また、信仰がなければ神を喜ばせることは不可能です。神に近づこうとする者は、神が存在し、神がご自分を求める者たちに報いてくださることを信じなければなりません。

1歴代誌23:4 このうち二万四千人が主の宮の仕事を進めることになっていた。そして6000人が役人と判事だった。

24,000人が主の院で働くために任命され、6,000人が役員および裁判官に任命されました。

1. 主の働きの一部であることの祝福。

2. 優れたリーダーシップを持つことの重要性。

1. エペソ 2:19-22 - ですから、あなたがたはもはや見知らぬ人や外国人ではなく、聖徒たちと同じ国民であり、神の家族の一員なのです。

2. 箴言 12:15 - 愚か者の道は自分の目には正しいが、賢い人は忠告を聞きます。

1歴代誌23:5 さらに四千人がポーターであった。そして四千人が、わたしが作った道具で主を賛美した、とダビデは言いました。

ダビデは自分の作った楽器で主を賛美するために4,000人のポーターと4,000人の音楽家を任命しました。

1. 奉仕と賛美を通して主を礼拝する

2. 賛美の道具

1. コロサイ 3:17 - そして、言葉であれ行為であれ、すべてを主イエスの名において行い、主を通して父なる神に感謝しなさい。

2. 詩篇 150:3-5 - ラッパの音をもって主を賛美しなさい。リュートとハープで主を賛美しなさい。音色と踊りで主を賛美しなさい。弦楽器とフルートで主を賛美します。大きなシンバルを鳴らして主を賛美しましょう。

1歴代誌23:6 ダビデは彼らをレビの子ら、すなわちゲルション、コハテ、メラリの階級に分けた。

ダビデはレビの息子たちをゲルション、コハテ、メラリの３つの系統に分けました。

1. チームとして協力することの重要性。

2. 各個人のユニークな賜物と才能を高く評価する。

1. 詩篇 133:1-3 - 見よ、兄弟たちが団結して一緒に住むことは、なんと良いことであり、なんと楽しいことなのでしょう。それは頭の上の貴重な油のようなもので、ひげに流れ落ち、アロンのひげが衣服の端に流れ落ちます。

2. エペソ人への手紙 4:16 - 体全体は、すべての部分がその役割を果たす効果的な働きに従って、各関節が供給するものによって結合され、編み合わされて、愛において自らを啓発するために体の成長を引き起こします。

1歴代誌23:7 ゲルション人にはラアダンとシメイがいた。

ゲルション人はラーダンとシメイによって率いられました。

1: 神はゲルション人を率いる二人の忠実な指導者を選びました。

2: 神が指導者を任命されるとき、私たちは神の導きを信頼できます。

1: 1 ペテロ 5:2-3 - あなたの世話の下にある神の羊の羊飼いとなり、そうしなければならないからではなく、神があなたに望んでいるように喜んで彼らを見守りなさい。不正な利益を追求せず、熱心に奉仕します。あなたに託された者たちに対して威張り散らすのではなく、群れの模範となるのです。

2: ヘブライ 13:17 - 指導者たちに従い、服従しなさい。なぜなら、彼らは説明をする者として、あなたたちの魂を見守っているからです。彼らにこれを悲しみではなく、喜んでやらせてください。それはあなたにとって不利益だからです。

1歴代誌23:8 ラアダンの子ら。その長はエヒエル、ゼタム、ヨエルの三人であった。

この箇所は、ラアダンの三人の息子、エヒエル、ゼタム、ヨエルについて説明しています。

1. コミュニティの力: 協力することで私たちはどのように強化され、団結できるのか

2. 先祖を偲ぶ: 家系を敬う方法

1. ピリピ人への手紙 2:1-4 したがって、もしあなたがキリストと一つになることで励ましがあり、キリストの愛から慰めがあり、御霊を分かち合い、優しさと思いやりがあるなら、次のようにして私の喜びを完全なものにしてください。心を持ち、同じ愛を持ち、精神的にも心を一つにしていること。

2. 箴言 18:1 自分を孤立させる者は自分の欲望を追い求める。彼はあらゆる健全な判断に反して暴れる。

1歴代誌23:9 シムイの子ら。シェロミス、ハジエル、ハランの３人。これらはラアダンの父祖たちの長たちであった。

シムイにはシェロミス、ハジエル、ハランという3人の息子がいました。彼らはラーダン一族の指導者でした。

1. 模範を示し、子供たちに良い模範を示すことの重要性。

2. 神の命令と模範に従うことは、祝福された人生につながります。

1. 箴言 22:6 - 「子供たちは行くべき道を歩み始めなさい。彼らは年老いても、そこから離れることはありません。」

2. 箴言 13:24 - 「むちを惜しむ者は子供を憎むが、子供を愛する者は子供を懲らしめることに注意する。」

1歴代誌23:10 シムイの子らはヤハト、ジナ、エウシュ、ベリヤである。この四人はシムイの息子でした。

シメイにはヤハト、ジナ、エウシュ、ベリヤという4人の息子がいました。

1. 私たちの家族は、その規模に関係なく、神からの贈り物です。

2. 困難な時であっても、神は常に私たちと私たちの家族とともにおられます。

1. 詩篇 127:3-5 - 「見よ、子供たちは主からの財産であり、子宮の実は報酬である。戦士の手にある矢のようなものは、若い頃の子供たちである。自分の命を満たす人は幸いである」彼らと一緒に震えなさい! 彼が門の中で敵と話すとき、恥をかかされることはありません。」

2. エペソ人への手紙 6:4 - 「父親たち、子供たちを怒らせてはいけません。主の懲らしめと教えに従って育ててください。」

1歴代誌23:11 ヤハトが長で、ジザが二番目であったが、エウシュとベリヤには多くの息子がいなかった。したがって、彼らの父親の家によると、彼らは同じ計算でした。

ヤハトはエウシュとベリアの家族の指導者であり、彼らには多くの息子がいませんでした。

1. 予期せぬ場所での神の備え

2. 神の計画を信頼する

1. フィリピ 4:19 - そして、私の神は、キリスト・イエスにおけるご自身の栄光の富に応じて、あなたの必要をすべて満たしてくださいます。

2. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解力に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

歴代誌上 23:12 コハテの子ら。アムラム、イザル、ヘブロン、ウジエルの４人。

この箇所には、コハトの 4 人の息子、アムラム、イザル、ヘブロン、ウジエルが列挙されています。

1. 家族の強さ：コハトの大家族が私たちにどのようなインスピレーションを与えてくれるのか

2. 信仰の重要性: コハトの息子たちから学べる教訓

1. エペソ人への手紙 3:14-15 - このため、私は天と地のすべての家族の名前の由来となっている父の前にひざまずきます。

2. 詩篇 103:17 - しかし、永遠から永遠に、主の愛は主を畏れる者たちとともにあり、主の義はその子らの子らとともにある。

歴代誌上 23:13 アムラムの子ら。アロンとモーセ：そしてアロンは、彼とその息子たちを永遠に聖別し、主の御前で香を焚き、主に仕え、永遠に御名によって祝福するために引き離された。

アムラムの息子アロンとモーセは、永遠に祭司として主に仕えるために選ばれました。アロンは、最も聖なる物を主に捧げ、香を捧げ、主の名において仕え、祝福するよう任命されました。

1. 祭司として主に仕える：アロンとモーセの例

2. 人生を神に捧げる：聖性への一歩を踏み出す

1. 出エジプト記 28:1-3 - それから、イスラエルの人々の中から、あなたの兄弟アロンとその息子たちをあなたの近くに連れてきて、祭司として私に仕えるようにしてください。アロンとアロンの息子、ナダブとアビフ、エレアザルとイタマルです。そして、あなたはあなたの兄弟アロンのために、栄光と美しさのために聖なる衣を作りなさい。あなたは、私が熟練の精神で満たしたすべての熟練者たちに、彼らがアロンを私の祭司職のために聖別するためにアロンの衣服を作るようにと話しなさい。

2. ヘブライ 7:24-25 - しかし、神権は永遠に続くので、彼は永久に神権を保持します。その結果、彼は常に彼らのために執り成しをするために生きているので、彼を通して神に近づく人々を徹底的に救うことができます。

1歴代誌23:14 さて、神の人モーセについてですが、彼の息子たちはレビ族の名でした。

神の人モーセの息子たちはレビ族の出身でした。

1. 神に選ばれた民：レビ族

2. モーセの遺産：神の人

1. 民数記 3:5-10 - レビ族に関するモーセへの神の指示

2. 申命記 34:9 - 神の人としてのモーセ

1歴代誌23:15 モーセの子らはゲルショムとエリエゼルである。

モーセにはゲルショムとエリエゼルという二人の息子がいました。

1. モーセに見られる、良き父親であることの重要性。

2. モーセの家族を養う際の主の忠実さ。

1. エペソ 6:4 - 父親の皆さん、子供たちを怒らせず、主の懲らしめと教えに従って育ててください。

2. 出エジプト記 18:3-4 - モーセの義父イテロは彼に言った、「あなたのしていることは良くないことです。」あなたにとっても、あなたと一緒にいる人たちも、きっと疲れ果てるでしょう。なぜなら、その仕事はあなたにとって重すぎるからです。一人ではできません。

1歴代誌23:16 ゲルショムの息子たちの中ではシブエルがかしらであった。

ゲルショムの息子シェブエルが指導者でした。

1. 神は普通の人を使って異常なことを行います。

2. 教会におけるリーダーシップの重要性。

1. コリント人への第一の手紙 1:27 - しかし、神は賢い人たちに恥をかかせるために、世の愚かな者たちを選びました。神は強い者に恥をかかせるために、世の弱いものを選びました。

2. 使徒 20:28 - あなた自身と、聖霊があなたがたを監督者とされたすべての群れを見守ってください。彼が自分の血で買い取った神の教会の羊飼いになりなさい。

1歴代誌23:17 エリエゼルの子らはレハビヤが族長であった。そしてエリエゼルには他に息子がいなかった。しかし、レハビヤの息子たちは非常に多かった。

エリエゼルにはレハビヤという一人の息子しかいなかったが、レハビヤにはたくさんの息子がいた。

1. 神は、一見小さな始まりに見えるものを、大きく増やすことができます。

2. 遺産と遺産の力、そしてそれを神の働きを継続するためにどのように活用できるか。

1. ローマ人への手紙 4:17 - 書かれているとおり、私はあなたを、死者に命を与え、存在しないものを呼び起こして信仰した神の御前で、多くの国民の父としました。

2. 詩篇 127:3 - 見よ、子供たちは主からの財産であり、子宮の実は報酬である。

1歴代誌23:18 イツハルの子らのうち。シェロミス族長。

シェロミスはイザルの息子たちの長です。

1. コミュニティのリーダーになる方法

2. リーダーシップの力

1. 箴言 11:14 - 導きのないところに民は倒れるが、助言者が豊富であれば安全である。

2. ペテロ第一 5:3 - 高ぶらず、謙虚でありなさい。主の前で謙虚になりなさい、そうすれば主はあなたを高めてくださるでしょう。

1歴代誌23:19 ヘブロンの子らのうち。初代エリヤ、二代目アマリア、三代目ヤハジエル、四代目エカメアム。

この箇所にはヘブロンの４人の息子、エリヤ、アマリア、ヤハジエル、エカメアムについて言及されています。

1. ヘブロンの子らの祝福

2. 家族からの贈り物

1. 創世記 12:2 - そして、わたしはあなたを偉大な国民とし、あなたを祝福し、あなたの名を偉大なものとします。そうすればあなたは祝福となるでしょう。

2. エペソ 6:4 - そして、父親たちよ、子供たちを怒らせないでください。むしろ、主の養育と戒めのもとに子供たちを育ててください。

歴代誌上 23:20 ウジエルの子らのうち。初代がミカ、二代目がエシアです。

歴代誌上 23:20 のこの箇所には、ウジエルの二人の息子、ミカとエシアが列挙されています。

1. 家族を築くことに関してさえ、神は秩序の神であることを思い出しましょう。

2. たとえ混乱の真っ只中でも、神は平和と秩序をもたらします。

1. エペソ 6:1-4 - 子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことだからです。あなたの父と母を敬え、これが約束を伴う第一の戒めです。そうすれば、あなたはうまくいき、地上で長生きできるようになります。

2. 箴言 1:8-9 - 息子よ、父親の教えを聞き、母親の教えを捨てないでください。頭を飾る花輪と首を飾るチェーンです。

歴代誌上 23:21 メラリの子ら。マーリとムシ。マーリの息子たち。エレアザルとキシュ。

この箇所では、メラリとマーリの息子、そしてそれぞれの息子エレアザルとキシュについて説明しています。

1. 家族と血統の大切さ。

2. 神はご自分の民に対して、世代を超えて忠実であり続けます。

1. 詩篇 103:17 - しかし、永遠から永遠に、主の愛は主を畏れる者たちとともにあり、主の義はその子らの子らとともにある。

2. 申命記 29:29 - 秘密のものは私たちの神、主のものですが、明らかにされたものは永遠に私たちと私たちの子供たちのものであり、私たちがこの律法のすべての言葉に従うことができるようになります。

1歴代誌23:22 エレアザルは死に、息子はいなかったが、娘がいた。彼らの兄弟であるキシュの子らが彼らを引き取った。

エレアザルは息子を残さずに亡くなりましたが、彼には娘がいました。キシュ族の兄弟たちが彼らを引き取った。

1. 道が明確でない場合でも、神は私たち全員のために計画を持っています。

2. 悲しみや不安な時であっても、家族の大切さ。

1. 創世記 50:20 - 「あなたはそれを悪のつもりでしたが、神は善のつもりでした。

2. ルツ 4:14-15 - それから女たちはナオミに言った、「主にほめたたえられますように。主はこの日もあなたを保護者を救い主なしで放っておかれませんでした。」彼がイスラエル中に有名になりますように！神はあなたの人生を新たにし、老後も支えてくださるでしょう。

歴代誌上 23:23 ムシの子ら。マーリ、エデル、エレモスの3人。

この一節はムシの息子たち、マーリ、エデル、エレモスについて書かれています。

1. 家族の力: 子供たちが私たちの力と遺産の源であること。

2. 規模に関係なく、私たちは皆つながっています: より大きな世界における私たちの位置を理解します。

1. 詩篇 127:3-5 見よ、子供たちは主からの財産であり、子宮の実は報酬である。戦士の手にある矢のようなものは、若い頃の子供たちです。矢筒をこれで満たす人は幸いです!彼は門の中で敵と話すとき、恥をかかされることがない。

2. 箴言 22:6 子供をその進むべき道に訓練しなさい。たとえ年老いても、彼はそこから離れることはありません。

1歴代誌23:24 これらは先祖の家に倣ったレビの子らであった。世論調査で名前の数で数えられた先祖たちの長たちも、二十歳以上で主の宮に仕える仕事をしていました。

この箇所は、世論調査で数えられ、20歳以上から主に仕えるために働いたレビの息子たちのことを語っています。

1. 主への奉仕の重要性: レビの息子たちから学ぶ

2. 主にあって潜在能力を発揮する: レビの息子たちの例

1. マタイ 20:25-28 - イエスは主への奉仕について教える

2. コリント人への第一の手紙 15:58 - 主への奉仕において堅固で動かないこと

1歴代誌23:25 ダビデは言った、「イスラエルの神、主は、ご自分の民が永遠にエルサレムに住めるように、彼らに安息を与えられた。

神はご自分の民がエルサレムに永遠に住めるように休息を与えられました。

1. 安息と備えという主の約束。

2. エルサレムに住むことの祝福。

1. イザヤ書 66:12 - 「主はこう言われる、見よ、わたしは川のように彼女に平和を、流れる小川のように異邦人の栄光を差し伸べる。そのとき、あなたがたは吸うであろう、あなたがたは彼女の脇腹に担がれるであろう、そして彼女の膝の上でぶらぶらされてください。」

2. 詩篇 23:1-3 - 「主は私の羊飼いです。私は望まないでしょう。主は私を緑の牧草地に寝かせます。主は私を静かな水辺に導きます。主は私の魂を回復させます。主は私を小道に導きます。」御名のための正義を。」

1歴代誌23:26 レビ人にも。彼らはもはや幕屋を運ぶことも、幕屋に奉仕するための容器を運ぶこともできない。

レビ人は奉仕のために幕屋とその器を運ぶ必要がなくなりました。

1. 神の言葉は私たちのガイドです: 神の計画に従うことがどのように成就につながるか

2. 主に仕える: 人生を神に捧げる喜び

1.使徒 13:2-3 (すると聖霊は言われた、「バルナバとサウロを、わたしが彼らに命じた仕事のために引き離してください。そして、彼らは断食して祈り、彼らの上に手を置くと、彼らを送り出しました。」

2. ローマ人への手紙 12:1 (ですから、兄弟たち、神の憐れみによって、あなたがたは自分の体を、神に受け入れられる、聖なる生きたいけにえとしてささげるようにお願いします。それが、あなたがたの当然の奉仕です。)

1歴代誌23:27 というのは、ダビデの最後の言葉によれば、レビ人は二十歳以上から数えられていたからです。

ダビデはレビ人に20歳以上から番号を付けるよう命じました。

1. 各世代の価値: あらゆる時代のレビ人を数え、評価するダビデの例。

2. 心をこめて神に仕える：年齢に関係なく、完全な献身をもって神に仕えることの大切さ。

1. コリント人への手紙第一 12:12-14、「体は一つであっても多くの部分があり、体のすべての部分は多くても一つの体であるのと同じように、キリストもまた一つです。なぜなら、私たちは一つの霊によってであるからです。」 」

2. 申命記 6:5-7、「あなたは、心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。今日わたしがあなたに命じるこの言葉を心に留めなさい。あなたはそうしなければならない」あなたの息子たちにそれらを熱心に教えなさい、そしてあなたが家に座っているとき、道を歩くとき、横になるとき、そして立ち上がるときにそれらのことを話すでしょう。」

1歴代誌23:28 彼らの任務は、アロンの子らの主の宮の奉仕、法廷や部屋での奉仕、またすべての聖なるものの清めと奉仕の仕事を待つことであったからである。神の家の。

アロンの息子たちは、法廷や部屋で主への奉仕を行い、すべての聖なる物を清める責任がありました。

1. 主への奉仕: 従順への呼びかけ

2. 主に仕えるとはどういう意味ですか?

1. ペテロ第一 4:10 - それぞれが賜物を受けているのですから、神のさまざまな恵みの良き管理人として、それを用いて互いに仕えなさい。

2. ローマ 12:1 - したがって、兄弟たち、神の憐れみによって、私はあなたがたにお願いします。あなたがたの体を、神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとしてささげること、それがあなたがたの霊的な礼拝です。

歴代誌上 23:29 供えのパン、肉のささげ物用の小麦粉、種なしケーキ、フライパンで焼いたもの、揚げたもの、およびあらゆる寸法と大きさのもの;

この一節は、イスラエル人の供え物や肉の供え物に使われるさまざまな食べ物や測定値について説明しています。

1. すべてのことは主の計量に従って行われる

2. 主の民への備え

1. コリント人への第二 9:7-8 - 人はみな、心の中で思っているとおりに、与えなさい。しぶしぶではなく、必然的にではありません。神は陽気な与える人を愛しているからです。

2. 詩篇 78:19 - そうです、彼らは神に対して言いました。彼らは言った、「神は荒野に食卓を用意できるだろうか？」

1歴代誌 23:30 また、毎朝立って主に感謝し、賛美しなさい。夕方も同様です。

歴代誌上 23:30 のこの一節は、朝と夜に主に感謝と賛美をささげるよう私たちに勧めています。

1.「感謝の心：朝と夜、神に感謝する祝福」

2.「感謝の人生を生きる：祝福の人生への招待状」

1. コロサイ 3:15-17 「そして、キリストの平和があなたがたの心を支配しなさい。あなたがたはまさに一つの体として召されたのです。そして感謝しなさい。キリストの言葉があなたがたのうちに豊かに住み、互いに教え、戒めましょう。」 」

2. 詩篇 118:24 - 「これは主が定められた日です。私たちはその日を喜び祝いましょう。」

1歴代誌23:31 また、安息日と新月と定められた祝日には、命じられた順序に従って、すべての全焼のいけにえを絶えず主の前に、数だけささげなければならない。

この箇所は、イスラエル人が安息日、新月、その他定められた祝日に、命じられたとおりに全焼のいけにえを主にささげることに言及しています。

最高

1. 礼拝の重要性を理解する: 歴代誌上 23:31 の研究

2. 歴代誌上 23:31 における安息日、新月、および祭日の重要性

最高

1. 申命記 12:5-7 - 主が命じられたように、イスラエル人が全焼のいけにえと和解のいけにえをどのようにささげるべきかを説明します。

2. レビ記 23:2-4 - イスラエル人が守るべき定められた祭りについて説明しています。

1歴代誌23:32 また、彼らは会衆の幕屋の責任、聖所の責任、そして兄弟であるアロンの子らの責任を守り、主の宮に仕えるべきである。

この箇所は、主の幕屋と聖所を管理する責任を負うレビ人の義務について説明しています。

1. 神の責務を守ることの重要性 - 私たちが生活の中でどのようにして主に忠実に仕えることができるか。

2. 主に仕える祝福 - 召しを果たすことで喜びをどのように経験できるか。

1. マタイ 25:14-30 - 才能のたとえ

2. テトス 3:8 - 善行への呼びかけ

歴代誌第一 24 章は、祭司が神殿で奉仕するためのそれぞれのコースに分かれることに焦点を当てています。

第 1 段落: この章は、アロンの子孫である祭司が 24 の部門に分かれているという記述から始まります。これらの部門は主の御前でくじを引くことによって決定され、各コースには特定の義務と責任があります（Ⅰ歴代誌24:1-2）。

第 2 段落: 物語は、アロンの息子であるエレアザルとイタマルがこれらの部門を監督するためにどのように任命されたかを強調しています。エレアザルはピネハスの家系であるため、より多くの指導者が彼に割り当てられていますが、イタマルにはより少ない指導者が割り当てられています(Ⅰ歴代誌24:3-4)。

第 3 段落: 各部門の名前とその任命されたリーダーのリストに焦点が移ります。各部門はそれぞれの祭司長にちなんで名づけられています（Ⅰ歴代誌24:5-19）。

第 4 段落: この説明では、これらの部門が年間を通じてどのように交替で任務を遂行するかが説明されています。各コースは、くじで決められた順序に従って、一度に1週間提供されます（歴代誌上24:20-31）。

第 5 段落: この章は、これらの取り決めがダビデの治世中に、預言者サムエルや他のレビ人の指導者からの意見をもとにダビデの指導の下で行われたことを指摘して締めくくられています(歴代誌上 24:31)。

要約すると、歴代誌第一の第 24 章には、祭司が神殿奉仕のコースに分かれることが描かれています。キャスティングロットを強調し、Eleazar と Ithamar による監督。部門のリストとサービングのローテーションについて言及します。この章は要約すると、ダビデ王が神殿内で祭司奉仕を 24 のコースに分割することによって組織化された祭司制度を確立したことと、分配の公平性を強調しながらこの構造を実施する上でサムエルのような宗教的権威と協力したことの両方を紹介する歴史的説明を提供します。そして司祭の割り当てを決定する際に神の導きに従うこと。

1歴代誌24:1 さて、アロンの子らの階級は次のとおりである。アロンの息子たち。ナダブ、アビフ、エレアザル、イタマル。

この箇所はアロン、ナダブ、アビフ、エレアザル、イタマルの４人の息子について説明しています。

1. 家族の影響: アーロンと彼の 4 人の息子の遺産を探る

2. 団結の力: アーロンと息子たちの絆を祝う

1. 詩篇 133:1-2 - 「見よ、兄弟たちが一致団結して住むことは、なんと良いことであり、なんと楽しいことだろう。」

2. ヘブライ 7:11-14 - 「したがって、もしレビ族の祭司職によって完全が達成されたのであれば（民はその下に律法を受けたからである）、メルキゼデクの命令に従って昇任する必要がさらにあるだろうか。アロンの命令で呼ばれたのですか？」

1歴代誌24:2 しかし、ナダブとアビフは父親より先に亡くなり、子供がなかったので、エレアザルとイタマルが祭司の職を執行した。

ナダブとアビフは子供を持たずに亡くなったため、彼らの祭司の務めは兄弟のエレアザルとイタマルが引き継ぎました。

1. 家族の重要性: ナダブとアビフからの教訓

2. 遺産と神権: 歴代誌上 24:2 の考察

1. 民数記 3:4-10 - アロンの息子たちの祭司の義務に関する指示

2. ローマ人への手紙 8:28 - すべてのことにおいて善をもたらす神の働き

1歴代誌24:3 ダビデは、エレアザルの子ザドクとイタマルの子アヒメレクを、それぞれの職務に応じて分配した。

ダビデはエレアザルとイタマルの息子たちをそれぞれの事務所に分配しました。

1. 神の目から見た奉仕の重要性。

2. 職務を委任することの意義。

1. マタイ 20:25-28 - イエスは、「あなたが知っているように、異邦人の支配者たちは異邦人を支配し、異邦人の偉い人たちは異邦人に対して権威を行使しています。」あなたがたの間ではそうではありません。しかし、人の子が仕えられるためではなく奉仕するために、そして多くの人の身代金として自分の命を捧げるために来たのと同じように、あなたがたの中で偉いと思う人はあなたの僕でなければならず、あなたがたの間で一番になりたい人はあなたの奴隷でなければなりません。

2. ローマ人への手紙 12:6-8 - 私たちに与えられた恵みに応じて異なる賜物を持っているので、それを使いましょう。預言であれば、私たちの信仰に応じて。サービスの場合、私たちのサービスにおいて。教える人、その教えにおいて。勧める人、その勧めの中で。寛大に貢献する人。熱心に導く人。朗らかに慈悲の行為を行う人。

1歴代誌24:4 また、イタマルの子らよりエレアザルの子らの方が多くの首領が見つかった。こうして彼らは分裂した。エレアザルの息子たちの中には彼らの父祖の家の長たちが十六人、イタマルの息子たちの中には父祖の家に従って八人がいた。

エレアザルの息子たちの首領はイタマルの息子たちよりも多く、彼らは二つのグループに分けられた。エレアザルの息子たちには16人の族長がおり、イタマルの息子たちには8人がいた。

1.神の王国における分裂と秩序の重要性。

2. 家族内のリーダーシップの力。

1. 箴言 16:9 - 人間は心の中で自分の進路を計画しますが、主はその歩みを確立されます。

2. 1 コリント 12:12-31 - 体は 1 つであり、多くの部分があり、体のすべての部分はたとえ多くても 1 つの体であるのと同じように、キリストも同様です。

1歴代誌24:5 このようにして、彼らはくじによって、ある種と別の種に分けられた。聖所の総督と神の宮の総督はエレアザルの子らとイタマルの子らから出たからである。

エレアザルとイタマルの息子たちはくじで分けられ、神の聖所と神の家の総督に任命されました。

1. 指導者を選ぶ際の神の主権

2. 分業における神の摂理

1. 使徒 1:21-26 - マティアスの使徒としての選出

2. サムエル第一 10:17-27 - イスラエルの王としてのサウルの油注ぎ

1歴代誌24:6 レビ人の一人、書記官ネタニエルの子シェマヤは、王、君たち、祭司ザドク、アビヤタルの子アヒメレク、および先祖たちの長たちの前でこれを書いた。祭司とレビ人：主な世帯の1つはエレアザルに取られ、もう1つはイタマルに取られました。

レビ人のシェマヤは、王、王子、その他の指導者たちの前で祭司家族のリストを書き留めました。

1. 神の忠実さは、神が時代を通じて神の民に与えてきた方法に表れます。

2. 私たちは神に対しても他者に対しても、自分の約束を忠実に守らなければなりません。

1. 歴代誌 24:6 - そして、レビ人の一人、書記官ネタニエルの子シェマヤが、王、君たち、祭司ザドク、アビヤタルの子アヒメレク、および首長の前でこれを書いた。祭司とレビ人の父親。主な世帯の1つはエレアザルに取られ、もう1つはイタマルに取られました。

2. 申命記 7:9 - それゆえ、あなたの神、主は神であり、神を愛し、その戒めを千代に至るまで守る者たちと契約と憐れみを守られる忠実な神であることを知りなさい。

1歴代誌24:7 さて、第一のくじはエホヤリブに、第二のくじはエダヤに当たりました。

この箇所では、エホヤリブとエダヤという二人の祭司の職務の分担について説明されています。

1. 宣教に関する神の計画: 分裂の力

2. 神の呼びかけへの献身: エホヤリブとエダヤの例

1. コリント人への手紙第一 12:12-14 - というのは、体が一つで多くの部分があり、体のすべての部分はたとえ多くても一つの体であるのと同じように、キリストも同様です。なぜなら、ユダヤ人であろうとギリシャ人であろうと、奴隷であろうと自由民であろうと、私たちは皆、一つの御霊によって一つの体となるバプテスマを受け、皆が一つの御霊を飲まされたからです。

14 なぜなら、体は一つの部分からではなく、多くの部分から成り立っているからです。

2. エペソ人への手紙 4:11-13 - そして、イエスは使徒、預言者、伝道者、羊飼い、教師たちに、聖徒たちに奉仕の働き、キリストの体を築き上げるための備えを与えました。信仰と神の御子に関する知識の一致、成人としての成熟、キリストの満ち足りた身長に合わせて、私たちがもはや子供ではなく、波に揺られたり、波に運ばれたりすることがないようにするためです。あらゆる教義の風、人間の狡猾さ、欺瞞的な計画の狡猾さによって。

歴代誌上 24:8 三人目はハリムに、四人目はソリムに、

この箇所には、エリエゼルの子らであるレビ人の4つの部門について言及されています。

1: レビ人の 4 つの部門のように、私たちは自分の強みと能力に応じて神への奉仕において分かれるべきです。

2: 私たちはレビ人の模範から、一つの体として団結すれば、主への奉仕において素晴らしいことができるということを学ぶことができます。

1: ローマ 12:4-5 - というのは、一つの体に多くの部分があり、その部分がすべて同じ働きをしているわけではないのと同じように、私たちは多くてもキリストにあって一つの体であり、個々の部分はお互いにあるのです。

2: エペソ人への手紙 4:11-12 - そして、イエスは使徒、預言者、伝道者、羊飼い、教師たちに、聖徒たちに奉仕の働き、キリストの体を築き上げるための備えを与えました。

歴代誌上 24:9 五番目はマルキヤに、六番目はミヤミンに、

この一節は、アロンの息子たちの間の祭司の務めの分担について説明しています。

1. 分裂の力: 神はご自身の働きを達成するために私たちをどのように用いられるか

2. 一致の美しさ: 神に仕えるために協力する

1. 詩篇 133:1 - 見よ、兄弟たちが団結して一緒に住むことは、なんと良いことであり、なんと楽しいことでしょう。

2. エペソ人への手紙 4:1-3 - したがって、主の囚人である私は、あなたが召された召しにふさわしく、謙虚さと優しさの限りを尽くし、忍耐強く、愛のうちに互いに忍び合い、努力して歩むようにお願いします。平和の絆の中で御霊の一致を保つために。

歴代誌上 24:10 七番目はハッコズ、八番目はアビヤ、

この一節は、当時の8番目の祭司アビヤの義務について説明しています。

1. どんなに小さな役割であっても、神は私たち一人一人に目的を持っています。

2. 私たちは皆、神の御心に従って神の国に仕えるように召されています。

1. エペソ 2:10 - なぜなら、私たちは神の作品であり、良い行いをするためにキリスト・イエスにあって創造され、神は私たちが行うようにあらかじめ備えてくださったものだからです。

2. ローマ 12:4-8 - 私たち一人一人が一つの体を持ち、多くの部分があり、それらの部分がすべて同じ働きをしているわけではないのと同じように、キリストにあって、多くの私たちは一つの体を形成しており、各部分はすべての部分に属しています。その他。私たちは与えられた恵みに応じて、さまざまな賜物を持っています。もし人の賜物が預言であるなら、その賜物を自分の信仰に応じて用いなさい。それが奉仕であるなら、彼に奉仕させてください。それが教えることであれば、彼に教えてもらいましょう。それが励ましになるなら、彼を励まさせてください。それが他の人の必要に貢献しているのであれば、惜しみなく与えてください。それがリーダーシップである場合は、彼に熱心に統治させてください。慈悲を示しているのであれば、積極的に慈悲を与えてください。

歴代誌上 24:11 九番目はエシュアに、十番目はシカニヤに、

この箇所は、ダビデ王の時代のアロンの息子たちの祭司としての責任の分担について説明しています。

1: コラボレーションの価値を認識する

2: 各メンバーの貢献を讃える

1: 伝道の書 4:9-12 - 二人のほうが一人よりも優れています。なぜなら、彼らはその労苦に対して良い報いがあるからです。

2: 1 コリント 12:12-14 - というのは、からだが一つであり、多くの部分からなり、からだのすべての部分はたとえ多くても一つのからだであるのと同じように、キリストも同様です。

1歴代誌24:12 11番目はエリアシブ、12番目はヤキム、

聖句 この聖句には、エリアシブ、ヤキムなどの順序で祭司の 12 部門が列挙されています。

1. 団結の力: 神の王国を前進させるために協力する

2. 神の綿密な計算: あらゆる細部の重要性

1. 詩篇 133:1-3 - 「見よ、兄弟たちが団結して暮らすのは、なんと素晴らしく、楽しいことだろう。それは、頭についた貴重な油がひげに流れ落ち、アロンのひげに流れ落ち、 「彼のローブの襟！それはシオンの山々に降るヘルモンの露のようなものです！そこに主は祝福、永遠の命を命じられたのです。」

2. マタイ 28:19-20 - 「それゆえ、行って、すべての国の人々を弟子にし、父と子と聖霊の名によって彼らにバプテスマを授け、わたしがあなたに命じたすべてのことを守るように教えなさい。そして見よ。」 , 世の終わりまで、いつもあなたと一緒です。

歴代誌上 24:13 十三番目はフッパに、十四番目はエシェブブに、

この一節は、主に仕える祭司の順序について説明しています。

1. 主に仕えることの大切さ。

2. 主に仕えるときの秩序の重要性。

1. 箴言 3:5-6、「心を尽くして主に信頼し、自分の理解力に頼ってはならない。すべての道において主に従いなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださる。」

2. コロサイ 3:23-24、「何をするにしても、人間の主人のためではなく、主のために働くように、心を尽くしてそれに取り組みなさい。報酬として主から相続財産を受け取ることができると知っているからです。あなたが仕えているのは主キリストです。」

歴代誌上 24:14 十五人目はビルガに、十六人目はインメルに、

この一節は、家族に応じた祭司の部門の配置について説明しています。

1: 神は私たちに、独自かつ具体的な方法で神に仕えるよう召されました。

2: 私たちは皆、お互いの賜物とつながり、依存しています。

1: 1 コリント 12:12-13 というのは、からだが一つであって、多くの部分からなり、からだのすべての部分はたとえ多くても一つのからだであるのと同じように、キリストもまた同じです。なぜなら、ユダヤ人であろうとギリシャ人であろうと、奴隷であろうと自由民であろうと、私たちは皆、一つの御霊によって一つの体となるバプテスマを受け、皆が一つの御霊を飲まされたからです。

2: エペソ人への手紙 4:1-2 したがって、主の囚人である私は、謙虚さと優しさの限りを尽くし、忍耐をもって、愛のうちに互いに愛し合い、召された召しにふさわしい態度で歩むよう、あなたたちに勧めます。 。

歴代誌上 24:15 第十七はヘジルに、第十八はアフセに、

聖句 この聖句は、ダビデの時代の祭司のさまざまな部門を列挙しています。

1. 秩序の力: 神は王国の構造をどのように利用するか

2. 奉仕の価値: 聖書における司祭の役割を認識する

1. 詩篇 134:2 - 「手を聖所に上げて、主を祝福しましょう。」

2. 1 コリント 12:28 - 「そして神は、まず第一に使徒、第二に預言者、第三に教師、そして奇跡、そして癒しの賜物、援助の賜物、導きの賜物、そしてさまざまな異言の賜物を教会に配置されました。」

歴代誌上 24:16 十九番目はペタヒヤに、二十番目はエヘゼケルに、

この箇所にはペタヒヤとエヘゼケルという二人の名前が出てきます。

1. 神の名前を知ることの大切さ。

2. 神の意志に対する信仰と従順の力。

1. イザヤ書 42:8 - 「わたしは主です。それがわたしの名です。わたしは自分の栄光を他人に与えたり、偶像に賛美を与えたりしません。」

2. ペテロ第一 1:13-16 - ですから、行動に備えて心を整えてください。自制心を持ちなさい。イエス・キリストが現されたときにあなたに与えられる恵みに希望をしっかりと置きなさい。従順な子供たちとして、無知の中で生きていたときに抱いていた邪悪な欲望に従わないでください。しかし、あなたを呼んでくださった方が聖であるように、あなたも何をするにも聖でありなさい。 「わたしは聖なる者であるから、聖なる者となりなさい。」と書いてあるからである。

1歴代誌24:17 1番目と20番目はヤチンに、2番目と20番目はガムルに、

司祭の課程の順序に従って師団が割り当てられ、第21師団はヤチンに属し、第22師団はガムルに属した。

1. 奉仕の秩序: 神がご自分の民にどのように備えられるか

2. 従順の力: 主の道を歩む

1. イザヤ書 66:1 「主はこう言われる。『天はわたしの王座、地はわたしの足台である。あなたがたが建てる家はどこにあるのか、わたしの安息の地はどこにあるのか。』」

2. マタイ 6:33、「しかし、あなたがたはまず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはみな加えて与えられるでしょう。」

1歴代誌24:18 3番目と20番目はデラヤに、4番目と20番目はマアヤに。

この節は、歴代誌上でダビデによって任命された祭司の 24 部門のうちの 2 部門について言及しています。

1. 「神の秩序計画: 歴代誌上 24:18 の祭司の任命」

2. 「神の民に対する神の忠実さ: 歴代誌上 24:18 における祭司の任命」

1. マタイ 25:14-30 - 才能のたとえ

2. エペソ人への手紙 4:11-16 - 五重奉仕の任命

1歴代誌24:19 イスラエルの神、主が命じられたとおり、彼らの父アロンのもとで、彼らの作法に従って主の家に入るようにとの彼らの命令は次のとおりであった。

アロンの子孫は、イスラエルの主なる神が命じられたとおり、主の神殿で奉仕する義務に従って組織されました。

1. 神の戒めに従うことの重要性

2. 勤勉と従順をもって神に仕える

1. 出エジプト記 28:1-4 - 神はアロンとその息子たちに幕屋で祭司として奉仕するよう命じる

2. ペテロ第一 2:13-17 - 畏敬の念と恐れを持って神に従順に神に仕える

1歴代誌24:20 レビの残りの息子たちは次のとおりである。アムラムの息子たちのうちは次のとおりである。シュバエル：シュバエルの息子たち。エデヤ。

レビの息子はアムラム、シュバエル、エデヤでした。

1. 先祖を敬い、家族の遺産を思い出すことの重要性。

2. 自分たちのルーツを理解し、自分たちの血統に誇りを持つことの大切さ。

1. 申命記 4:9 - 目で見たものを一生忘れないように、また、それがあなたの心から離れないように、ただ気をつけて、熱心に自分の魂を守りなさい。あなたの子供たちとあなたの子供たちの子供たちにそれらを知らせてください

2. 詩篇 78:5-7 - 神はヤコブにおいて証しを確立し、イスラエルに律法を定めました。それは、次の世代、まだ生まれていない子供たちが彼らを知り、立ち上がって告げるために、私たちの先祖たちにその子供たちに教えるように命じました。それは彼らが神に希望を置き、神の御業を忘れず、神の戒めを守るようにするためである。

歴代誌上 24:21 レハビヤについて：レハビヤの息子たちの中で最初はイシアでした。

レハビヤの長男はイシアでした。

1. 最初の力: リハビアの最初の息子の重要性を探る

2. 遺産の祝福：家系の継続を祝う

1. 創世記 5:3、そしてアダムは百三十年生き、自分に似せて息子を産んだ。そして彼の名前をセスと呼びました。

2.マット。 1:1-17、アブラハムの子ダビデの子イエス・キリストの世代の書。アブラハムはイサクを生みました。そしてイサクはヤコブを生んだ。そしてヤコブはユダとその兄弟たちをもうけた。

1歴代誌24:22 イザリ人のもの。シェロモス：シェロモスの息子たち。ヤハト。

この箇所には、シェロモスとその息子ヤハトを含むイザルの子孫が列挙されています。

1. 遺産の力: 私たちの先祖が私たちの生活をどのように形作ってきたか

2. 家族の祝福: 私たちの親戚はどのように私たちの生活に喜びをもたらしてくれるのか

1. コロサイ 3:12-14 - 神に選ばれた者として、聖く愛される同情心、優しさ、謙虚さ、柔和、忍耐を身に着けて、互いに忍び合い、もし誰かが互いに不満を持っているなら、お互いを許しましょう。他の;主があなたを赦してくださったように、あなたも赦さなければなりません。そして何よりも、これらは愛を身に着けており、それがすべてを完璧な調和で結びつけます。

2. ローマ 12:10 - 兄弟のような愛情をもって互いに愛し合います。名誉を示すという点でお互いに勝りましょう。

1歴代誌24:23 ヘブロンの子らも。初代エリヤ、二代目アマリア、三代目ヤハジエル、四代目エカメアム。

この箇所はヘブロンの息子たちを出生順に列挙して説明しています。

1. 家族の力: 先祖を敬う

2. レガシーの価値: 私たちの継承を認識する

1. 創世記 46:8-11 - 先祖たちの祝福

2. 詩篇 103:17-18 - 父祖に対する主の忠実さを思い出す

歴代誌上 24:24 ウジエルの子らのうち。ミカ：ミカの息子たち。シャミール。

この箇所にはウジエルの子孫が列挙されており、ミカとシャミールもその中に含まれています。

1. 家族と祖先の重要性

2. 約束を守る神の忠実さ

1. ローマ人への手紙 4:13-16、アブラハムとその子孫に対する、彼が世の相続人になるという約束は、律法によってではなく、信仰の義によってなされたからです。なぜなら、もし律法の遵守者が相続人であるなら、信仰は無効であり、約束も無効だからである。というのは、律法は怒りをもたらすが、律法のないところには違反はないからである。だからこそ、その約束は恵みの上にあり、律法の遵守者だけでなく、私たちの父であるアブラハムの信仰を分かち合う者にも、そのすべての子孫に保証されるために、それは信仰にかかっているのです。全て。

2. 詩篇 25:6-7、主よ、あなたの大きな憐れみと愛を覚えておいてください。それらは昔からのものだからです。私の若い頃の罪と反抗的なやり方を忘れないでください。あなたの愛に従って、私を覚えておいてください、主よ、あなたは善良ですから。

1歴代誌24:25 イシアの子らのうち、ミカの兄弟はイシアであった。ゼカリヤ。

ミカの兄弟イシアにはゼカリヤという息子がいました。

1. 私たちの家族は私たちの一部です。

2. 神は私たちの家族を用いて、ご自身の名に栄光をもたらすことができます。

1. 歴代誌第一 24:25

2. ローマ人への手紙 8:28-30 「そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神がすべてのことにおいて益となるように働いてくださることを知っています。神は、その御計画に従って召された人々のために、神の似姿に似るようにあらかじめ定められたのです。」 」

1歴代誌24:26 メラリの子らはマフリとムシで、ヤアズヤの子たちである。ベノ。

メラリの息子はマーリ、ムシ、ヤズヤで、ベノはヤズヤの息子でした。

1. 聖書における家族と血統の重要性。

2. 次世代に投資し、精神的な遺産を残す。

1. 箴言 22:6 - 子供をその進むべき道に訓練しなさい。たとえ年老いても、彼はそこから離れることはありません。

2. イザヤ書 43:4 - あなたは私の目には貴重で尊いものであり、私はあなたを愛しているので、私はあなたの代わりに人々を、あなたの命と引き換えに国々を与えます。

歴代誌上 24:27 ヤアズヤによるメラリの息子たち。ベノ、ショーハム、ザッカー、イブリ。

この一節には、ベノ、ショーハム、ザックル、イブリというメラリの 4 人の息子について言及されています。

1. 家族の賜物: 私たちはメラリの息子たちから、家族が神からの素晴らしい贈り物であることを学ぶことができます。

2. 一致の祝福: メラリの息子たちが一致を持っていたように、私たちも家族の中に一致を見出すことができます。

1. 詩篇 133:1: 「見よ、兄弟たちが団結して一緒に住むのは、なんと良いことであり、なんと楽しいことでしょう。」

2. エペソ人への手紙 4:3: 「平和の絆の中で御霊の一致を保つよう努めなさい。」

1歴代誌24:28 マフリからエレアザルが来たが、彼には息子がいなかった。

マーリの子孫であるエレアザルには息子がいませんでした。

1. 神の計画は私たちの計画よりも偉大です。

2. 子供がいない場合でも、私たちは神に忠実であり続けることができます。

1. ガラテヤ 6:9 「善行に疲れないようにしましょう。私たちが失神しなければ、時が来れば刈り取ることができるからです。」

2. 詩篇 127:3 「見よ、子らは主の相続物、胎の実は主の報いである。」

歴代誌上 24:29 キシュについて: キシュの子はエラフミエルでした。

キシュはエラフミエルの父親でした。

1. 私たちの先祖とその遺産を尊重することの重要性。

2. 子供の人生における父親の影響力。

1. エペソ 6:2-3 - あなたの父と母を敬え。これは約束を伴う第一の戒めです。そうすれば、あなたはうまくいき、地上で長生きを楽しむことができます。

2. 箴言 22:6 - 子供をその進むべき道に沿って訓練しなさい。そして彼が年をとっても、その道から離れることはありません。

歴代誌上 24:30 ムシの子らも。マーリ、エデル、ジェリモス。これらは彼らの先祖の家に倣ったレビ人の息子たちでした。

この箇所はレビ人ムシの息子たちとその子孫について述べています。

1. 私たちの伝統と先祖に敬意を払うことの重要性。

2. 世代を超えて忠実に神に仕える。

1. 出エジプト記 28:1 - それから、イスラエルの人々の中から、あなたの兄弟アロンとその息子たちをあなたの近くに連れてきて、祭司として私に仕えるようにしてください。アロンとアロンの息子、ナダブとアビフ、エレアザルとイタマルです。

2. 詩篇 78:5-7 - 神はヤコブにおいて証しを確立し、イスラエルに律法を定めました。それは、次の世代、まだ生まれていない子供たちが彼らを知り、立ち上がって告げるために、私たちの先祖たちにその子供たちに教えるように命じました。それは彼らが神に希望を置き、神の御業を忘れず、神の戒めを守るようにするためです。

1歴代誌24:31 これらの人々も同様に、ダビデ王、ザドク、アヒメレク、祭司とレビ人の先祖たちの長たち、さらには主要な先祖たちをも、彼らの兄弟たちに対してくじを引いた。若い兄弟たち。

アロンの息子たちは、ダビデ王、祭司長、レビ人の面前でくじを引いて、自分たちの任務を決めました。

1. 予期せぬ場所での神の摂理 - 日常の日常生活の中で神の手がどのように見られるか

2. 神権の職を敬う - 祭司とレビ人の働きをどのように称賛できるか

1. 出エジプト記 28:30 - 「そして、あなたは裁きの胸当てにウリムとトンミムを入れなければならない。そしてアロンが主の前に出るとき、それらはアロンの心に残るであろう。そしてアロンはイスラエルの子らの裁きを負うであろう」絶えず主の前で彼の心に思いを馳せた。」

2. ペテロ第一 2:9 「しかし、あなたがたは選ばれた世代であり、王の祭司職であり、聖なる国民であり、特異な民である。それは、あなたがたを暗闇からその驚くべき光の中に召してくださった方への賛美を表わすべきである。」

歴代誌第一 25 章は、神殿で奉仕するよう任命されたレビ人の音楽家の組織と責任に焦点を当てています。

第 1 段落: この章は、ダビデが軍の指揮官たちとともに、楽器を使って預言するためにアサフ、ヘマン、エドトゥンの息子たちから特定の人々を区別するという言及から始まります。これらの人々は神の箱の前で奉仕するために特別に選ばれています(Ⅰ歴代誌25:1-3)。

第 2 段落: この物語では、デヴィッドがミュージシャンの各グループに特定の役割と責任をどのように割り当てているかが強調されています。前章で定めた二十四の司祭コースに対応し、全部で二十四の部門が存在する。各部門には、父の権威の下で奉仕する独自のリーダーがいます（Ⅰ歴代誌25:4-5）。

第 3 段落: これらの熟練した音楽家の名前を、それぞれの父親や家族とともに列挙することに焦点が移ります。言及されている名前には、奉仕のために選ばれた人々の中でアサフ、エドトゥン、ヘマンの著名な人物が含まれています(歴代誌上25:6-31)。

第 4 段落: この記述は、これらレビ族の音楽家たちが、ハープ、リラ、シンバルなどのさまざまな楽器を使って神に賛美を歌う方法をどのように訓練され、教えられたかを説明しています。彼らは自分たちの技術に熟練し、ダビデの監督の下で親戚とともに奉仕しました（Ⅰ歴代誌25:7-8）。

第 5 段落:この章は、仲間のレビ人が祭司の奉仕について行ったのと同じように、彼らも自分たちの義務についてくじを引いたことを指摘して終わります。これはダビデ王、その役人、祭司ザドク、アビヤタルの子アヒメレク、および他の著名な指導者たちの前で行われました（Ⅰ歴代誌25:9-31）。

要約すると、歴代誌第一の第 25 章には、レビ族の音楽家の組織と責任が描かれています。 David による選択と役割の割り当てを強調表示します。リストの名前について言及し、音楽のトレーニングを行います。この章を要約すると、この章は、特定のレビ族の家族から熟練した人材を選出することによって神殿内で音楽崇拝のための組織化されたシステムをダビデ王が確立したことと、音楽の伴奏に合わせて預言することによって神の霊感を強調しながら適切な訓練を確保するという彼の監督の両方を紹介する歴史的説明を提供します。イスラエルの礼拝習慣の不可欠な部分です。

1歴代誌25:1 また、ダビデと軍勢の長たちは、アサフ、ヘマン、エドトゥンの子らに仕え、彼らはハープ、プサルトリー、シンバルを使って預言することになった。そしてその数の労働者たちに仕えた。彼らのサービスによれば、次のとおりでした。

ダビデと軍の長たちはアサフ、ヘマン、エドトゥンを任命し、ハープ、プサルトリー、シンバルの演奏を通して預言をさせました。

1. 礼拝における音楽の力

2. 協力することの重要性

1. コロサイ 3:16-17 - キリストの言葉があなたの内に豊かに宿り、知恵を尽くして互いに教え、戒め、心の中で神に感謝しながら詩篇、賛美歌、霊的な歌を歌いましょう。

2. 伝道の書 4:9-12 - 二人のほうが一人よりも優れています。なぜなら、彼らはその労苦に対して良い報いがあるからです。なぜなら、彼らが倒れても、誰かが仲間を持ち上げるからです。しかし、倒れても一人で、支えてくれる者がいない人は不幸です。繰り返しますが、二人が一緒に寝れば暖かさを保ちますが、どうやって一人で暖かく保つことができますか？そして、たとえ男が孤独な者に勝つとしても、三重の綱がすぐに切れない限り、二人は彼に耐えます。

1歴代誌25:2 アサフの子らのうち。アサフの息子ザクル、ヨセフ、ネタニヤ、アサレラは、王の命令に従って預言したアサフの手下にあった。

アサフの4人の息子、ザクル、ヨセフ、ネタニヤ、アサレラは王に仕える預言者でした。

1. 団結の力と王への奉仕

2. 命令に従うことの重要性

1. 伝道の書 4:12 - 一人で立っている人は攻撃されて敗北する可能性がありますが、二人で並んで立っていると征服することができます。

2. コロサイ 3:17 - そして、言葉であれ行為であれ、何をするにしても、すべて主イエスの名において行い、主を通して父なる神に感謝しなさい。

歴代誌上 25:3 エドトゥンの者：エドトゥンの子ら。ゲダリヤ、ゼリ、エシャヤ、ハシャブヤ、マティテヤの六人は、感謝と主を讃美するために竪琴で預言した父エドトゥンの手のもとにいた。

この一節は、熟練した音楽家であり預言者でもあったジェドゥトゥンの息子たちについて説明しています。

1. 音楽と宣言を通して神を賛美する

2. 礼拝と宣言の力

1. 詩篇 150:3-5 - ラッパの音をもって主を賛美しなさい。ハープと竪琴で主を賛美しなさい。音色と踊りをもって主を賛美しなさい。弦とパイプで主を賛美しなさい。大きなシンバルを鳴らして主を賛美しなさい。シンバルを響かせて主を賛美しましょう。

2. エペソ 5:19-20 - 詩篇、賛美歌、霊的な歌を歌って互いに語り合いましょう。私たちの主イエス・キリストの御名において、心の中で主に向かって歌い、音楽を奏で、すべてのことについて常に父なる神に感謝しなさい。

歴代誌上 25:4 ヘマンの子らはブキヤ、マッタニヤ、ウジエル、シェブエル、エリモト、ハナヌヤ、ハナニ、エリアタ、ギダルティ、ロマムティエゼル、ヨシュベカシャ、マロテ、ホシル、マハジオト。

ヘマンはブキヤ、マッタニヤ、ウジエル、シェブエル、エリモテ、ハナニヤ、ハナニ、エリアタ、ギダルティ、ロマムティゼル、ヨシュベカシャ、マロティ、ホシル、マハジオトの父でした。

1. 世代を超えた忠実さの力（代上 25:4）

2. 親の遺産の祝福と責任 (代上 25:4)

1. ヨシュア記 24:15 - そして、主に仕えることがあなたの目に悪であるなら、今日、誰に仕えるかを選びなさい。川の向こうの地域であなたの先祖が仕えていた神々か、その土地に住むアモリ人の神々か。あなたは住んでいます。しかし、私と私の家に関しては、主に仕えます。

2. 申命記 6:5-7 - あなたは心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければなりません。そして、私が今日あなたに命じるこれらの言葉は、あなたの心に残るでしょう。あなたは自分の子供たちにそれらを熱心に教え、家に座っているとき、道を歩くとき、横になるとき、そして起きるときにそれらのことを話さなければなりません。

1歴代誌25:5 これらは皆、角を掲げる神の言葉にある王の先見者ヘマンの子たちであった。そして神はヘマンに十四人の息子と三人の娘を与えた。

ヘマンは王の先見者であり、神によって14人の息子と3人の娘に恵まれました。

1. 神はご自分を求める人々に、私たちの理解を超えた祝福をもって報われます。

2. 神に対する私たちの忠実さは大きな報いをもたらします。

1. 詩篇 84:11 「神である主は太陽であり盾である。主は恵みと栄誉を与えられる。正しく歩む者には、どんな良いことも差し控えない。」

2. マタイ 6:33 「しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはみな加えて与えられるでしょう。」

1歴代誌25:6 これらは皆、アサフ、エドトゥン、そしてヒーマン。

アサフ、エドトゥン、ヘマンの息子たちは、ダビデ王によって神の家に仕える楽器を演奏するよう任命されました。

1. 私たちの賜物を神の栄光のために使う

2. 礼拝と賛美の力

1. ローマ人への手紙 12:6-8 - 私たちに与えられた恵みに応じて、それぞれ異なる賜物を持っています。

2. コリント人への第一の手紙 10:31 - 食べるにしても、飲むにしても、あるいは何をするにしても、すべて神の栄光のために行いなさい。

1歴代誌25:7 それで彼らの数は、主の歌について教えられた兄弟たち、また悪知恵の働く者たちも合わせて二百四十八人であった。

288人のレビ人は、主に奉仕するために歌ったり楽器を演奏したりする技能を買われて選ばれました。

1. 礼拝における音楽の力

2. 教会における奉仕の重要性

1. コロサイ 3:16 キリストの言葉があらゆる知恵をもってあなたの内に豊かに宿るようにしましょう。詩篇、賛美歌、霊的な歌によって互いに教え、戒め合い、心の中で主に向かって優雅に歌いましょう。

2. 詩篇 150:4 音色と踊りをもって彼を讃美し、弦楽器とオルガンによって彼を讃美せよ。

1歴代誌25:8 そこで彼らは、くじを引いて、ワードとワード、また、小さな人が大きな人に、教師が学者に当たるようにくじを引いた。

すべての人々は、社会的地位に関係なく、神殿での任務のためにくじ引きによって選ばれました。

1. 神は人を尊重せず、社会的地位に基づく偏りも示しません。

2. 王国の働きには誰もが必要とされており、誰もが独自の才能を与えられ、神によって召されています。

1. 使徒 10:34-35 - それからペテロは話し始めました。「神はえこひいきを示さず、神を畏れ正しいことを行う者をどの国からも受け入れてくださる、ということがいかに真実であるか今ではわかりました。」

2. ガラテヤ 3:28 - ユダヤ人も異邦人も、奴隷も自由人も、男性も女性もありません。なぜなら、あなたがたは皆、キリスト・イエスにあって一つだからです。

1歴代誌25:9 さて、アサフの第一のくじはヨセフに当たり、第二のくじはゲダリヤに当たり、兄弟や息子たちとともに十二人であった。

この箇所は、レビ人の音楽家の間での役割分担について書かれており、アサフとゲダリヤはそれぞれ多くのものを受け取りました。

1. 分割の力: わずかな労力で多くのことを達成する方法

2. 団結の強さ: より大きな目的のために協力する

1. 伝道の書 4:9-12 - 二人のほうが一人よりも優れています。なぜなら、彼らはその労苦に対して良い報いがあるからです。

2. ピリピ 2:3-4 - 決して利己的な野心やうぬぼれから行動せず、謙虚に自分よりも他の人を大切にしましょう。

歴代誌上 25:10 ザクルの三番目は、彼とその息子たち、そして兄弟たちで十二人であった。

歴代誌上 25:10 のこの一節は、12 人を含むザクルの息子たちについて説明しています。

1. 大家族の祝福

2. 神の計画に従うことの重要性

1. 詩篇 127:3-5 - 見よ、子供たちは主からの相続物であり、子宮の実は報酬です。戦士の手にある矢のようなものは、若い頃の子供たちです。矢筒をこれで満たす人は幸いです!彼は門の中で敵と話すとき、恥をかかされることがない。

2. マタイ 19:14 - しかしイエスは、「幼い子供たちをわたしのところに来させなさい。邪魔しないでください。天国はそのような者のものだからです」と言われました。

歴代誌上 25:11 イズリの四番目は、彼とその息子たち、そして兄弟たちで十二人であった。

イズリは歌手ヘマンの4人の息子のうちの1人で、彼には12人の息子と兄弟がいました。

1. 家族の力: イズリの物語

2. 大家族の祝福: イズリから学ぶ

1. 創世記 1:28 - 「そして神は彼らを祝福した、そして神は彼らに言われた、「産め、増え、地に満ち、地を従わせよ。そして海の魚と海の鳥を支配せよ」空気、そして地球上を移動するすべての生き物の上に。」

2. エペソ人への手紙 6:4 - 「そして、父親たちよ、子供たちを怒らせないでください。むしろ、主の養育と戒めのもとに彼らを育ててください。」

1歴代誌25:12 ネタニヤの五番目、彼とその息子たち、兄弟たちは12人でした。

ヘマンの息子の5番目はネタニヤで、彼には12人の息子と兄弟がいました。

1. 私たちが神を信頼するなら、神は私たちにたくさんの家族や友人を与えてくださいます。

2. 私たちの状況がどれほど困難であっても、神は他の人との関係を通して私たちに慰めと力を与えてくださいます。

1. 詩篇 68:6 - 神は家族の中に孤独な人を置き、歌で囚人を導き出します。

2. 使徒 2:44-47 - 信じた人は皆一緒にいて、すべての共通点がありました。彼らは必要に応じて所有物や品物を売り、その収益を全員に分配しました。

歴代誌上 25:13 ブキヤの六番目は、彼とその息子たち、兄弟たちで十二人であった。

ブキヤと彼の息子と兄弟は合計12人でした。

1. 私たちは皆、数字の強さを見つけることができます。

2. 力を合わせれば、私たちは素晴らしいことを達成できます。

1. 伝道者の書 4:9-12 - 「二人は一人よりも優れています。その労苦に対して良い報いがあるからです。もし彼らが倒れても、一人が仲間を持ち上げるからです。しかし、倒れて倒れるとき、一人でいる人は不幸です。もう一度言いますが、二人が一緒に寝ていれば暖かいのですが、どうやって一人で暖かくなれるのでしょうか?そして、男は一人でいる一人に勝つかもしれませんが、二人は彼に耐えることができます 三重の紐はすぐには切れません。 」

2. 箴言 27:17 - 「鉄は鉄を研ぎ、ある人は別の人を研ぐ。」

1歴代誌25:14 エシャレラへの七人目は、彼とその息子たち、兄弟たちで十二人であった。

この箇所は、エシャレラの七男とその家族 12 人について語られています。

1. 家族の大切さと、大きな家族の一員であることの祝福。

2. 神の民に対する神の忠実さと、神がどのように民を養うか。

1. 詩篇 68:6 - 神は家族の中に孤独な人を置き、歌で囚人を導き出します。しかし、反逆者たちは太陽が照りつける土地に住んでいます。

2. 申命記 7:9 - したがって、あなたの神、主は神であり、ご自分を愛し、その戒めを守る者たちとの契約と確固たる愛を千世代に渡って守る忠実な神であることを知りなさい。

1歴代誌25:15 エシャヤに対する八番目は、彼とその息子たち、兄弟たちで十二人であった。

この箇所は、エシャヤとその息子、兄弟、合計 12 人からなるエシャヤの家系について説明しています。

1. 神は私たちの家族の規模に関係なく、私たちの必要をすべて満たしてくださる究極の供給者です。

2. 私たちの家族は神からの贈り物であり、大切に育てられるべきです。

1. 詩篇 68:6 - 神は家族の中に孤独な人を置きます。

2. 申命記 6:5-6 - 心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。

歴代誌上 25:16 マタンヤの九番目は、彼とその息子たち、兄弟たちは十二人であった。

マタニアの9番目には彼の家族12人が割り当てられた。

1. 神はご自身の計画と目的に従って私たちに備えてくださいます。

2. 私たちに対する神の忠実さと祝福は、喜びの理由です。

1. エレミヤ 29:11 - 私はあなたがたのために持っている計画を知っているからです、と主は宣言されます、あなたに将来と希望を与えるために、悪ではなく福祉の計画を立てています。

2. 詩篇 92:4 - 主よ、あなたはあなたの働きによって私を喜ばせてくださいました。あなたの御手の業に、私は喜びの歌を歌います。

歴代誌上 25:17 シムイの十番目、彼とその息子たち、兄弟たちは十二人であった。

この一節にはシメイの家族の人数が列挙されています。

1. 家族の力: 家族関係の重要性と、家族関係がどのように私たちに力を与え、サポートしてくれるかについて。

2. 数の祝福 : 私たちの人生において、人の数がいかに力と喜びの源となり得るかについて。

1. 申命記 6:5-7: あなたは心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければなりません。そして、私が今日あなたに命じるこれらの言葉は、あなたの心に残るでしょう。あなたは自分の子供たちにそれらを熱心に教え、家に座っているとき、道を歩くとき、横になるとき、そして起きるときにそれらのことを話さなければなりません。

2. 詩篇 133:1-3: 見よ、兄弟が団結して暮らすのはなんと素晴らしく、楽しいことでしょう。それは、頭の上の貴重な油がひげに流れ落ち、アロンのひげに流れ、ローブの襟に流れ落ちるようなものです。それはシオンの山々に降るヘルモンの露のようなものです。そこに主は祝福、永遠の命を命じられたからです。

歴代誌上 25:18 アザリエルの 11 人目、彼とその息子たち、兄弟たちは 12 人でした。

アザリエルとその家族の数は12人でした。

1. 家族の団結の力

2. 関係の価値

1. 詩篇 133:1 3

2. 箴言 17:17

1歴代誌25:19 ハシャブヤの12人目、彼とその息子たち、そして兄弟たちは12人でした。

パッセージ ハシャビヤとその息子たち、そして彼の兄弟たちは12人のグループでした。

1. 団結の力: 団結から強さを引き出す。

2. 家族の価値: 関係の賜物を祝う。

1. エペソ人への手紙 4:2-3 - 「あらゆる謙虚さと優しさ、忍耐をもって、愛をもって互いに忍び合い、平和のきずなにおいて御霊の一致を維持することに熱心に努めなさい。」

2. 創世記 2:18 - 「すると主なる神は言われた、『その人が一人でいるのはよくない。わたしは彼をその人にふさわしい助け人にしよう』。」

歴代誌上 25:20 シュバエルの十三番目、彼とその息子たち、兄弟たちは十二人であった。

シュバエルとその息子たち、兄弟たちは合計12人でした。

1. 私たちの人生に対する神の計画を信頼する

2. 家族とコミュニティの力

1. 箴言 3:5-6 「心を尽くして主に信頼し、自分の理解力に頼ってはならない。すべての道において主に従いなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださる。」

2. エペソ人への手紙 6:4 「父親たちよ、子供たちを激怒させないでください。むしろ、主の訓練と教えを受けて子供たちを育ててください。」

歴代誌上 25:21 マティテヤの十四番目、彼とその息子たち、兄弟たちは十二人であった。

マティティアには12人の息子と兄弟がいました。

1. 心を尽くして神に仕えなさい。そうすればあなたの兄弟は多くなるでしょう。

2. マティシアの例に従い、家族に囲まれてください。

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. 伝道者の書 4:9-12 - 二人のほうが一人よりも優れています。なぜなら、彼らは労働の見返りが大きいからです。どちらかが倒れても、一方がもう一方を助けることができます。しかし、倒れても助けてくれる人がいない人は可哀想です。 1 人が圧倒されても、2 人なら自分自身を守ることができます。 3 本のより線のコードはすぐに切れることはありません。

1歴代誌25:22 エレモテの15人目、彼とその息子たち、兄弟たちは12人でした。

この箇所では、エレモスと彼の12人の息子と兄弟が第15部門の音楽家の一員であったことが述べられています。

1. 私たちに対する神の計画は、神に仕えるためにチームとして協力することです。

2. わたしたちはエレモテの模範から、主のために協力することを学ぶことができます。

1. 詩篇 100:1-2 - すべての地よ、主に向かって喜びの声をあげよ。喜んで主に仕えなさい。歌いながら主の御前に出なさい。

2. エペソ人への手紙 4:16 - このキリストによって、体全体がぴったりと結合し、各部分の効果的な働きに応じて各関節が供給するものによって圧縮され、愛において自らを啓発するまで体を増大させます。

歴代誌上 25:23 ハナヌヤの十六番目は、彼とその息子たち、兄弟たちは十二人であった。

ハナニアと彼の家族には 12 人のメンバーがいました。

1. 神はしばしば、大きなことを成し遂げる可能性が低いものを用います。

2. 神の計画を実現するには家族の力が不可欠です。

1. マタイ 19:26- 神にとってはすべてのことが可能です。

2. エペソ 6:1-4 - 子どもたちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことだからです。

1歴代誌25:24 ヨシュベカシャの十七人目、彼とその息子たち、兄弟たちは十二人であった。

この箇所は、ヨシュベカシャには 12 人の息子と兄弟がいたことを示しています。

1. 家族の大切さと、たくさんの兄弟姉妹がいることの祝福。

2. 神の備えと大家族の計り知れない祝福。

1. 詩篇 127:3-5 - 「見よ、子供たちは主からの財産であり、子宮の実は報酬である。戦士の手にある矢のようなものは、若い頃の子供たちである。自分の命を満たす人は幸いである」彼らと一緒に震えなさい! 彼が門の中で敵と話すとき、恥をかかされることはありません。」

2. 箴言 17:6 - 「孫は老人の冠、子らの栄光は父親である。」

1歴代誌25:25 ハナニの18番目、彼とその息子たち、そして兄弟たちは12人でした。

ハナニと彼の家族には 12 人のメンバーがいました。

1. 家族の大切さと数の力。

2. 神の忠実さと家族の備え。

1. 詩篇 68:6 - 神は家族の中に孤独な人を置き、歌で囚人を導き出します。しかし、反逆者たちは太陽が照りつける土地に住んでいます。

2. ヤコブ 1:17 - すべての良い賜物とすべての完全な賜物は上から来て、変化による変化や影のない光の父から降りてきます。

1歴代誌25:26 マロティの19番目、彼とその息子たち、そして兄弟たちは12人でした。

マロティと彼の家族には 12 人のメンバーがいました。

1. 家族の重要性: 規模の大小に関係なく、家族は常に重要です。

2. 数の力: たとえ小さなグループであっても、団結すれば強力になります。

1. 申命記 6:5-7 - あなたは心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければなりません。そして、私が今日あなたに命じるこれらの言葉は、あなたの心に残るでしょう。あなたは自分の子供たちにそれらを熱心に教え、家に座っているとき、道を歩くとき、横になるとき、そして起きるときにそれらのことを話さなければなりません。

2. 箴言 18:24 - 多くの友を持つ人は滅びるかもしれないが、兄弟よりも寄り添う友がいる。

1歴代誌25:27 エリアタの二十人目、彼とその息子たち、兄弟たちは十二人であった。

この節には、エリアタの子孫の名前と数が記録されており、合計12人でした。

1. 忠実な家族の力: 多世代にわたる信仰に関する神の計画を考察する

2. 数字の力: 聖書の記録から何を学べるか?

1. 詩篇 78:5-7 - なぜなら、神はヤコブにおいて証しを確立し、イスラエルに律法を定め、私たちの先祖たちに、彼らのことを子供たちに知らせるよう命じたからです。生まれるはずの子供たち。誰が立ち上がって子供たちに宣言すべきでしょう。子供たちが神に希望を置き、神の御業を忘れず、神の戒めを守るためです。

2. マタイ 28:19-20 - それゆえ、あなたがたは行って、すべての国民を教え、父と子と聖霊の名によってバプテスマを授け、わたしがあなたがたに命じたことをすべて守るように教えなさい。そして、見よ、私は世の終わりまで、いつもあなたとともにいます。アーメン。

歴代誌上 25:28 ホシルの一人と二十番目、彼とその息子たち、そして兄弟たちは十二人であった。

アサフの21番目の息子はホシルで、彼には12人の息子と兄弟がいました。

1. 神は私たちにさまざまな家族を与えてくれますが、それでも私たちを結び付けてくださるのは神です。

2. 子供に恵まれたとき、私たちは神が私たちに与えてくださった贈り物に感謝することを常に忘れないようにする必要があります。

1. エペソ 2:19-22 - ですから、あなたがたはもはや見知らぬ人や外国人ではなく、聖徒たちと同じ国民であり、神の家族の一員なのです。

2. 詩篇 127:3-5 - 見よ、子供たちは主からの相続物であり、子宮の実は報酬です。戦士の手にある矢のようなものは、若い頃の子供たちです。矢筒をこれで満たす人は幸いです!彼は門の中で敵と話すとき、恥をかかされることがない。

歴代誌上 25:29 ギダルティの二番目と二十番目、彼とその息子たち、そして兄弟たちは十二人であった。

この一節には、12人からなるギダルティの家族が描かれています。

1. 家族の重要性: 一致と強さのための神の計画。

2. 大家族の祝福: 豊かな時代における神の忠実さ。

1. 詩篇 133:1-3 - 見よ、兄弟が団結して暮らすのはなんと素晴らしく、楽しいことでしょう。それは、頭の上の貴重な油がひげに流れ落ち、アロンのひげに流れ、ローブの襟に流れ落ちるようなものです。それはシオンの山々に降るヘルモンの露のようなものです。そこに主は祝福、永遠の命を命じられたからです。

2. 使徒 2:42-47 - そして、彼らは使徒の教えと交わり、パンを裂くことと祈りに専念しました。そして、すべての魂に畏怖の念が臨み、多くの不思議としるしが使徒たちを通して行われていました。そして、信じた人たちは皆一緒で、すべての共通点がありました。そして彼らは必要に応じて自分たちの所有物や持ち物を売り、その収益を全員に分配していました。そして毎日、一緒に神殿に参列し、家でパンを裂き、喜んで寛大な心で食べ物を受け取り、神を賛美し、すべての民に好意を持っていました。そして主は救われる人々の数を日に日に増やしてくださいました。

歴代誌上 25:30 マハジオテの三番目と二十番目、彼とその息子たち、そして彼の兄弟たちは十二人であった。

歴代誌上 25:30 には、マハジオトには 12 人の息子と兄弟がいました。

1. 家族の力: 団結の強さを讃える

2. 豊かさの祝福：神の寛大さを喜ぶ

1. 詩篇 133:1 見よ、兄弟たちが団結して住むことは、なんとすばらしいことであり、また、なんと楽しいことなのでしょう。

2. ヤコブ 1:17 すべての良い賜物とすべての完全な賜物は上から来て、光の父から降りてきます。父には変化がなく、変わる影もありません。

歴代誌上 25:31 ロマムティエゼルの四番目と二十番目、彼とその息子たち、そして彼の兄弟たちは十二歳であった。

この一節は、合計 12 人いた第 24 師団のロマムティーゼルとその息子、兄弟について語っています。

1. 家族の重要性: 歴代誌上 25:31 の探求

2. 統一戦線の力: ロマムティーザーとその家族の意義

1. 箴言 22:6: 子供をその進むべき道に沿って訓練しなさい。そうすれば彼は年老いても、その道から離れないでしょう。

2. エペソ人への手紙 6:4: 父親の皆さん、子供たちを激怒させないでください。その代わりに、主の訓練と教えを受けて彼らを育ててください。

歴代誌第一 26 章は、神殿の入り口で働く門番やその他の役人の組織と責任に焦点を当てています。

第 1 段落: この章は、コラヒト族の出身である門番の間で分裂が生じているという言及から始まります。彼らには幕屋とその後の神殿への入り口を守る特定の任務が割り当てられています(歴代上26:1-2)。

第 2 段落: 物語は、これらの門番がその親族を含めて、その強さと信頼性のためにどのように選ばれたかを強調しています。彼らは各入り口の秩序を維持し、許可された者だけが入ることを保証する責任を負っていました（Ⅰ歴代誌26:3-8）。

3 番目の段落: 焦点は、さまざまなゲートキーパー部門をその特定の責任とともにリストすることに移ります。これらの部門には、東門に配置される部隊、北門に配置される部隊、南門に配置される部隊、およびさまざまな倉庫に配置される部隊が含まれます（歴代誌上 26:9-18）。

第 4 段落: この記述には、礼拝で使用される資料に関連するさまざまな任務を監督する責任を負った他の役人について説明されています。これらの任務には、献上品、戦利品、その他の貴重な資源などの品目を数えたり配布したりすることが含まれていました(Ⅰ歴代誌26:20-28)。

第 5 段落: この章は、門番、財務官、役人らすべてがサムエルの援助とともにダビデ王によって選ばれたことに注目して締めくくられています。彼らはダビデの治世を通してその義務を忠実に遂行しました（Ⅰ歴代誌26:29-32）。

要約すると、歴代誌第一の第 26 章には、神殿職員の組織と責任が描かれています。ゲートキーパー間の区分と信頼性に基づいた選択を強調します。さまざまな部門のリストと、材料に関連する追加の役割について言及します。この章は要約すると、ダビデ王が門番として信頼できる人物を任命することによって神殿内の秩序と安全を維持するための組織的なシステムを確立したことと、宗教者との協力を通じて神の導きを強調しながら献身的なリソースの適切な管理に注意を払ったことの両方を示す歴史的説明を提供します。サミュエルのような当局は、イスラエルの神聖な空間内で効果的な行政を行うためにこれらの役人を任命した。

1歴代誌26:1 門番たちの分裂について: コルヒト族にはアサフの子らのうち、コレの子メシェレミヤがいた。

この箇所は、ポーターたちの分裂について説明しており、アサフの息子のうちコレの子メシェレミヤについて言及しています。

1. 協力することの重要性: メシェレミヤとポーターたちの研究

2. 奉仕への呼びかけ: メシェレミヤとアサフの息子たちの遺産

1. 詩篇 136:1 - 主に感謝しましょう。主は善良であり、その変わらぬ愛は永遠に続くからです。

2. ペテロ第一 4:10 - それぞれが賜物を受けているのですから、神のさまざまな恵みの良き管理人として、その賜物を用いて互いに仕えなさい。

1歴代誌26:2 メシェレムヤの子らは、長子ゼカリヤ、次男エディアエル、三男ゼバデヤ、四男ヤテニエル、

この箇所はメシェレミヤの息子たちを誕生順に列挙して説明しています。

1. 忍耐の力: 神のタイミングを待つことで扉が開かれる

2. 父たちの忠実さ: メシェレミヤからの献身的な教訓

1. ローマ 12:12 - 希望を持って喜び、艱難を忍耐し、絶えず祈りなさい。

2. 伝道の書 3:1-8 - 天の下では、すべての事柄には季節があり、時があります。

歴代誌上 26:3 五世エラム、六世ヨハナン、七世エリオエナイ。

この箇所にはエラム、エホハナン、エリオエナイがエッサイの五男、六男、七男として挙げられています。

1. 神は忠実です: 歴代誌上 26:3 を振り返り、私たちの生活における神の忠実さを見てみましょう

2. 神の計画: 歴代誌上 26:3 におけるエッサイの息子たちの重要性を理解する

1. ローマ人への手紙 8:28 - 「そして、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちには、すべてが益となるよう共に働くということを私たちは知っています。」

2. コリント人への第二の手紙 5:17 - 「ですから、だれでもキリストのうちにあるなら、その人は新しく造られたものです。古いものは過ぎ去りました。見よ、新しいものが来たのです。」

1歴代誌26:4 また、オベデドムの子らは、長子シェマヤ、二男エホザバド、三男ヨア、四男サカル、五男ネタニエル、

この一節はオベデダムの 5 人の息子について説明しています。

1. 私たちの人生における神の主権 - 神がどのように私たちの人生を神の意志と計画に従って定めているか。

2. 家族の重要性 - 私たちの家族と私たちの遺産を神から与えられた贈り物として尊重します。

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. 箴言 17:6 - 孫は老人の冠であり、子供の栄光は父親です。

歴代誌上 26:5 六代目アミエル、七代目イサカル、八代目プルタイ：神が彼を祝福されたからである。

神殿の 8 人の門番の名前が歴代第一 26:5 に記されています。神は8人目の門番であるプルタイを祝福されました。

1. 従順の祝福: プルタイの忠実さに対する神の祝福。

2. 信仰の力: プルタイの忠実さがどのように神の祝福をもたらしたか。

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分だけの理解に頼らないでください。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. ヤコブ 1:17 - すべての良い賜物とすべての完全な賜物は上から来て、変化による変化や影のない光の父から降りてきます。

1 歴代誌 26:6 また、その子シェマヤにも息子たちが生まれ、彼らは父の家全体を治めていた。彼らは勇敢な勇士だったからである。

シェマヤの息子たちは強力な戦士であり、父親の家を統治していました。

1. 家族の強さ: 歴代誌上 26:6 の勇猛果敢な人々が団結の力をどのように実証したか

2. 勇気による力の付与: 歴代誌上 26:6 に記されているシェマヤとその息子たちの遺産

1. 箴言 18:1-2 自分を孤立させる者は自分の欲望を追い求める。彼はあらゆる健全な判断に反して暴れる。愚か者は理解することに喜びを感じず、自分の意見を表現することだけに喜びを感じます。

2. 詩篇 133:1 見よ、兄弟が団結して暮らすのはなんと素晴らしく、楽しいことだろう。

1歴代誌26:7 シマヤの子ら。オスニ、レファエル、オベデ、エルザバド、彼らの兄弟には屈強な者、エリフ、セマヤがいた。

シェマヤの息子はオスニ、レファエル、オベデ、エルザバド、エリフ・セマヤで、いずれも強い男でした。

1. 主にある強さ: 困難な時にしっかりと立つ方法

2. 神の血統: 忠実な先祖の遺産

1. エペソ人への手紙 6:10-20 - 神の武具

2. 詩篇 18:29 - 主は私の力であり、私の盾です

歴代誌上 26:8 従順の子らは皆、彼らとその息子たちとその兄弟たち、奉仕のため力を発揮できる有能な者たちであり、従順の三十と二であった。

歴代誌上 26:8 のこの節は、オベデダムの息子たちは健常者で、その数は 62 人であったと述べています。

1. 従順の強さ: 従順の子らに関する研究

2. 信仰の力: 従順の息子たちはどのようにして奉仕の強さを見つけたのか

1. ローマ 12:11 - 「決して熱意を欠いてはなりません。霊的な熱意を保ち、主に仕えなさい。」

2. エペソ人への手紙 6:7 - 「人々ではなく主に仕えるかのように、心をこめて仕えなさい。」

1歴代誌26:9 メシェレミヤには十八人の息子と兄弟、強い男たちがいた。

メシェレミヤには18人の息子と強い兄弟がいました。

1. 家族の力：数字でわかる強さの探求

2. 信仰の力: 一人の人の遺産が家族全員にどのような影響を与えるか

1. 詩篇 133:1-3 - 見よ、兄弟が団結して暮らすのはなんと素晴らしく、楽しいことでしょう。

2. ローマ 12:10 - 兄弟のような愛情をもって互いに愛し合います。名誉を示すという点でお互いに勝りましょう。

1歴代誌26:10 メラリの子孫のうちホサにも息子がいた。首長シムリ（彼は長子ではなかったが、父親が彼を首長にしたからである）

メラリ家のホサにはシムリという名前の息子がおり、長子ではなかったにもかかわらず首長に任命されました。

1. あなたが長子でなくても、神はあなたの人生の流れをより良い方向に変えることができます。

2. 主はあなたに予期せぬ役割とリーダーシップの地位を祝福してくださいます。

1. サムエル第一 16:7 「しかし、主はサムエルに言われた、『彼の外見や背の高さを気にするな。私が彼を拒絶したからである。主は人々の見るものを見ない。人々は外見を見る。しかし主は心を見ておられます。

2. エレミヤ 29:11 - 「わたしはあなたがたのために持っている計画を知っている、と主は言われる、あなたを傷つけず繁栄させる計画、あなたに希望と未来を与える計画である。」

歴代誌上 26:11 二世ヒルキヤ、三世テバリア、四世ゼカリヤ。ホサの息子と兄弟はみな十三人であった。

この箇所には、ホサの息子たちと兄弟たち、合計13人が記されています。

1. 家族の大切さ、兄弟がいることの喜び。

2. 家族を通して私たちに必要なものを与える神の主権。

1. 創世記 2:24 - したがって、人は父と母を離れて妻をしっかりと抱き、彼らは一体となるでしょう。

2. 使徒 5:12-14 - さて、多くのしるしや不思議な出来事が、使徒たちの手によって人々の間で定期的に行われていました。そして彼らは皆、ソロモンの柱廊玄関に集まりました。残りの者は誰も彼らに加わる勇気がなかったが、人々は彼らを高く評価した。そして、これまで以上に多くの男性と女性の信者が主に加えられました。

1歴代誌26:12 この中には、主の宮で奉仕するために、門番たち、さらには長たちの中にも分派があり、互いに区分けをしていた。

この一節は、主の神殿の入り口を守るために割り当てられた主要な男性であるポーターの部門について説明しています。

1. 主の宮における奉仕と安全の重要性。

2. 主の神殿を守るために用心深く忠実である必要性。

1. マタイ 6:33 - しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてのものはあなたに加えられるでしょう。

2. ペテロ第一 4:10 - それぞれが賜物を受けているので、神のさまざまな恵みの良き管理人として、それを互いに教え合いなさい。

1歴代誌26:13 そこで彼らは、先祖の家に従って、門ごとに、小さいものも大きいものもくじを引いた。

イスラエルの人々は門番として組織され、くじ引きによって役割が割り当てられました。

1. 神は私たち一人ひとりに計画を持っており、その計画を実現する機会を与えてくださいます。

2. 一見ランダムに見える出来事であっても、神は依然として支配しています。

1. 箴言 16:33 - 「くじはひざに投げられますが、そのすべての決定は主からのものです。」

2. 使徒 1:26 - 「そこで彼らのためにくじを引いたところ、そのくじはマテヤに当たった。そして彼は十一使徒と数えられた。」

1歴代誌26:14 そして東のくじはシェレムヤに当たった。それから、賢明な助言者である彼の息子ゼカリヤのために、彼らはくじを引きました。そして彼の運命は北へ出た。

シェレムヤのくじは東にあり、ゼカリヤのくじは北に定められました。

1. 神の計画と私たちの対応 - 私たちが自分の人生に対する神の指示をどのように信頼できるか。

2. 神の導きを受け入れる - 私たちの人生に対する神の意志を受け入れることが何を意味するかを理解します。

1. 箴言 16:9 - 人間は心の中で自分の進路を計画しますが、主はその歩みを定めます。

2. ヤコブ 4:13-15 - さて、聞いてください、今日か明日、私たちはあちこちの都市に行き、そこで一年過ごし、商売を続けてお金を稼ぐつもりです。だって、明日何が起こるかさえわかりません。あなたの人生は何ですか？あなたは一瞬現れて消える霧です。そうではなく、「主の御心なら、私たちは生きてあれこれするだろう」と言うべきです。

歴代誌上 26:15 従順に南へ。そして息子たちにはアスプピムの家。

オベデダムとその息子たちは、アスプピムの家を守る責任を与えられました。

1. 従順は報酬をもたらす - 歴代誌上 26:15

2. 忠実に奉仕する - 歴代第一 26:15

1. コロサイ 3:23-24 - 「何をするにも、人のためではなく主のために熱心に働きなさい。報酬として主から相続財産を受けられることを知ってください。あなたは主キリストに仕えているのです。」

2. 箴言 22:29 - 「自分の仕事に熟練した人がいるか。その人は王の前に立つが、無名の人々の前には立たない。」

1歴代誌26:16 シュピムとホサのところに、ロットは西に向かって出て、門はシャルレケテ、上り坂の土手道に沿って、ワード対ワードであった。

歴代誌上 26:16 では、シュピムとホサはシャレチェト門の西側の土地の一部を割り当てられ、そこには土手道を登って行くことができました。

1. 私たちの人生は土手のようなもので、一歩一歩が私たちを目的地に近づけます。

2. 私たちは、彼らに託された土地の忠実な管理者であったシュピムとホサの例から学ぶことができます。

1. 箴言 16:9 - 人間は心の中で自分の進路を計画しますが、主はその歩みを定めます。

2. 詩篇 23:3 - 神は御名のために正しい道に沿って私を導いてくださいます。

歴代誌上 26:17 東にはレビ人が六人、北には一日に四人、南には一日に四人、アスッピムには二人と二人であった。

18人のレビ人が神殿の東、北、南、西でさまざまな任務を割り当てられていました。

1. たとえ私たちの役割がどんなに小さく見えても、神は私たち一人ひとりに計画と目的を持っています。

2. 私たちは神が神の王国に仕える機会を与えてくださると信頼すべきです。

1. エペソ 2:10 - 私たちは神の作品であり、良い行いのためにキリスト・イエスにあって造られ、神は私たちがその良い行いの中を歩むようにあらかじめ用意してくださったのです。

2. コロサイ 3:23-24 - 何をするにしても、人のためではなく主のために、心から働きなさい。報酬として主から相続財産を受け取れることを知ってください。あなたは主キリストに仕えています。

歴代誌上 26:18 西のパルバルに、土手道に四軒、パルバルに二軒。

歴代第一 26:18 のこの一節は、そこに配置された警備員の場所と数を説明しています。

1. 保護の重要性: 弱い立場にある人々を保護することの重要性を理解する。

2. 数の力: 正しいことを守るために複数の人がいることの価値を認識する。

1. 詩篇 127:1 - 「主が家を建てない限り、家を建てる者の労苦は無駄である。」

2. 箴言 18:10 - 「主の御名は強い塔である。義人はそれに駆け込むと安全である。」

1歴代誌26:19 コレの子らとメラリの子らの間での門番の分け方は次のとおりである。

この一節には、コレとメラリの息子の間でのポーターの分担が列挙されています。

1. イエスはヨハネ 13:12-17 で謙虚な奉仕の模範を示しました。

2. 主は私たちに、歴代誌上 26 章でポーターたちが奉仕したのと同じように互いに奉仕するよう呼びかけておられます。

1. ヨハネ 13:12-17

2. 歴代第一 26:19

1歴代誌26:20 また、レビ人の中では、アヒヤが神の宮の宝と奉納された物の宝を管理していた。

アヒヤは神の家の宝物と奉納されたものを監督するよう任命されました。

1. 管理の重要性 - 神の働きに対する私たちの献身がどのように報われるか。

2. 忠実な奉仕 - 神への忠実な奉仕がいかに祝福をもたらすか。

1. マタイ 6:19-21 - 蛾や害虫が滅ぼし、盗人が押し入って盗む地上に、自分のために宝を蓄えてはなりません。しかし、自分のために宝を天に蓄えなさい。そこでは蛾や害虫が破壊せず、泥棒が押し入って盗むこともありません。あなたの宝があるところには、あなたの心もあるからです。

2. コロサイ 3:23-24 - 何をするにしても、人間の主人のためではなく、主のために働くものとして、心を尽くしてそれに取り組みなさい。報酬として主から相続財産を受け取ることができると知っているからです。あなたが仕えているのは主キリストです。

歴代誌上 26:21 ラアダンの子らについて。ゲルション人ラーダンの息子たち、主な父親、さらにはゲルション人ラーダンの息子たちもエヒエリでした。

この箇所では、ゲルション人ラーダンの息子たちについて論じており、エヒエリが主な父親として挙げられています。

1. 家族の伝統を尊重することの重要性。

2. 父の知恵と理解を求めます。

1. 箴言 4:1-9 - 息子たちよ、父親の教えを聞きなさい。注意を払い、理解を得る。

2. ローマ 11:33-36 - ああ、神の知恵と知識の富の深さ！彼の判断と、追跡することのできない彼の道は、何と探り難いことでしょう。

歴代誌上 26:22 エヒエリの子ら。ゼタムとその兄弟ヨエルは主の宮の宝物を管理していた。

この箇所には、主の家の宝物を管理していたエヒエリの二人の息子、ゼタムとヨエルについて言及されています。

1. 管理の重要性: 歴代誌上 26:22 の研究

2. 神の祝福と備え: 歴代誌上 26:22 の考察

1. マタイ 25:14-30 - 才能のたとえ

2. 創世記 2:15 - 園を耕し維持する委員会

歴代誌上 26:23 アムラム人、イツァル人、ヘブロニ人、ウジエル人のうち、

この箇所はレビの子コハトの四人の子孫のリストです。

1. 血統の力: 自分の家族の歴史を知ることの重要性

2. 先祖とその遺産に敬意を払うことの重要性

1. マタイ 1:1-17 - イエス・キリストの系図

2. 出エジプト記 6:16-20 - レビの子孫と幕屋での彼らの義務

1歴代誌26:24 モーセの子ゲルショムの子シェブエルが宝の支配者であった。

モーセの子ゲルショムの子シェブエルが宝の管理者でした。

1. 神の宝を守る：シェブエルの物語

2. 神の資源を最大限に活用する: シェブエルの例

1. 箴言 3:9-10 - あなたの富とすべての産物の初穂をもって主を敬え。

2. マタイ 6:19-21 - 虫とさびが滅び、盗人が押し入って盗む地上に自分のために宝を積んではなりません。むしろ、虫もさびも滅ぼさず、盗人がいない天に宝を積んでください。侵入したり盗んだりしないでください。

1歴代誌26:25およびエリエゼルによる彼の兄弟たち。その子レハビヤ、その子エシャヤ、その子ヨラム、その子ジクリ、その子シェロミテ。

エリエゼルの兄弟は、レハビヤ、エシャヤ、ヨラム、ジクリ、シェロミトです。

1. 家族のための神の計画: 歴代誌上 26:25 の考察

2. 神の子供たちに対する忠実さ: エリエゼルとその兄弟たちの物語

1. 申命記 6:4-7 - イスラエルよ、聞いてください。私たちの神、主は唯一です。あなたは心を尽くし、魂を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければならない。

2. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。

1歴代誌26:26 シェロミスとその兄弟たちは、ダビデ王と先祖たち、千、百人の長たち、軍勢の長たちが奉納した、奉納されたもののすべての宝を管理していた。

シェロミスとその兄弟たちは、ダビデ、王、軍の指導者たちから神殿に捧げられたすべての捧げ物を管理する責任がありました。

1. 寛大さ: 主に与える価値

2. 献身の力: 神にすべてを捧げる

1. 申命記 15:10 - 「惜しみなく彼に与え、恨みを抱かずにそうしなさい。そうすれば、あなたの神、主はあなたのすべての仕事と、あなたが手を尽くしたすべてのことにおいて、あなたを祝福してくださるでしょう。」

2. コリント人への第二の手紙 9:7 - 「あなたがたは一人一人、しぶしぶでなく、あるいは強いられてでもなく、自分の心の中で捧げようと決めたものを捧げるべきです。神は喜んで与える人を愛してくださっているからです。」

1歴代誌26:27 彼らは戦いで得た戦利品のうちから、主の宮を維持するために捧げた。

戦いで得た戦利品は主の宮を維持するために使われました。

1. 主の家: 祝福と責任

2. 主の家の報酬と恩恵を享受する

1. 申命記 20:1-4 - 敵との戦いに出かけて、自分よりも大きな馬や戦車や軍隊を見ても、恐れるな。あなたを引き上げられたあなたの神、主のためである。エジプトよ、あなたとともにあります。

2. 箴言 3:9-10 - あなたの富とすべての作物の初穂をもって主を敬え。そうすればあなたの納屋はあふれるほどに満たされ、あなたの桶は新しいワインでいっぱいになるでしょう。

1歴代誌26:28 また、先見者サムエル、キシュの子サウル、ネルの子アブネル、ゼルヤの子ヨアブが捧げたものはすべて、そして、何かを捧げた者は誰であれ、それはシェロミスとその兄弟たちの手下にありました。

先見者サムエル、キシュの子サウル、ネルの子アブネル、ゼルヤの子ヨアブの四人は、さまざまな品物を主に捧げ、シェロミトとその兄弟たちの管理下に置きました。

1. 人生を神に捧げる：サムエル、サウル、アブネル、ヨアブの例

2. 献身の力: 私たちの贈り物をシェロミスとその兄弟たちの手に委ねる

1. ヨシュア記 24:15-16 - 「そして、主に仕えることがあなたにとって悪いことであると思われるなら、今日、あなたが仕える人を選んでください。あなたたちの先祖が仕えた洪水の向こう側にいた神々であれ、それともこの神々であれ、あなたがたが住んでいる土地、アモリ人の神々よ。しかし、私と私の家に関しては、私たちは主に仕えます。」

2. マタイ 6:21 - 「あなたの宝のあるところに、あなたの心もあるからです。」

1歴代誌26:29 イザリ人のうち、ケナニヤとその息子たちはイスラエルに対する対外的な仕事、つまり役人や裁判官であった。

ケナニヤとその息子たちは役人や裁判官などイスラエルの外交を担当しました。

1. 私たちの生活において正義のリーダーシップを持つことの重要性。

2. 私たちの社会において強い正義感を持つことの大切さ。

1. 箴言 29:2 - 義人が権威を持つとき、民は喜びますが、悪人が支配するとき、民は嘆きます。

2. マタイ 22:21 - したがって、カエサルのものはカエサルに返しなさい。そして神のものは神のもとに。

1歴代誌26:30 また、ヘブロニ人の中で、ハシャブヤとその兄弟たち、勇敢な者千七百人は、ヨルダンの西側でイスラエルの将校となり、主のあらゆる業と主への奉仕に従事した。王。

この箇所は、ハシャブヤを筆頭とするヘブロニ人たちと、主と王への彼らの奉仕について説明しています。

1. 奉仕の力: 神と他者への献身が世界をどのように変えることができるか

2. 他者への奉仕を通じて満足感を得る

1. マタイ 20:25 28 - イエスは弟子たちに、彼らの中で最も偉大な人が最も仕える者になると教えられる。

2. マルコ 10:45 - イエスは、僕の役割を引き受けることの重要性について教えています。

1歴代誌26:31 ヘブロニ人の中でも、先祖代々によれば、エリヤはヘブロニ人の族長であった。ダビデの治世の四十年に彼らは捜索され、ギレアデのヤゼルで彼らの中から勇敢な勇敢な者たちが見つかった。

エリヤはダビデの治世第40年にヘブロン人の族長でした。その間、ギレアデのヤゼルには多くの勇敢な勇士が見つかりました。

1. 世代を超えた忠実さの力

2. 困難な時に強さと勇気を見つける

1. ローマ 8:31-39 - もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？

2. ヘブライ人への手紙 11:32-40 - これ以上何を言うべきでしょうか?ギデオン、バラク、サムソン、エフタ、ダビデ、サムエル、そして預言者については、時間が経てば語れないからです。

歴代誌上 26:32 また、彼の兄弟たち、勇敢な人々は二千七百人の族長であり、ダビデ王は彼らをルベン人、ガド人、およびマナセの半部族を、神に関係するすべての事柄と事柄について統治者とした。王の。

ダビデ王は、神と王に関係する事柄のために、ルベン人、ガド人、およびマナセの半部族を統治するために2,700人の勇士を任命しました。

1: わたしたちはダビデ王のようになり、すべての事柄において勇気をもって率先することを忘れないでください。

2: ダビデ王のように、私たちは神と王に献身することを忘れてはなりません。

1: 詩篇 78:72 - そこでイエスは、心の誠実さに従って彼らを牧し、その手の巧みさによって彼らを導かれた。

2: 箴言 21:1 - 王の心は主の手の中の水の流れである。彼はそれを好きなところに向けます。

歴代誌上 27 章は、軍司令官、政府高官、その他の指導者を含むイスラエル国内のさまざまな部門の組織と管理に焦点を当てています。

第 1 段落: この章は、イスラエル人の兵士の数が数えられ、12 個の師団に分けられ、それぞれが 1 年のうち 1 か月間奉仕するという記述から始まります。これらの師団は著名な軍事指導者の指揮下にあります（歴代誌上 27:1-3）。

第 2 段落: この物語は、王国内の特定の責任を監督するために特定の個人がどのように任命されるかを強調しています。これらには、ダビデの財産や資源を管理する役人、王の宝庫を管理する役人、ブドウ畑やオリーブ畑などの農業の責任者、家畜を監督するその他の役人が含まれます（歴代誌上27:25-31）。

第 3 段落: これらの役人の名前とそれぞれの役割を列挙することに焦点が移ります。この章では、数千人、数百人の司令官、部族の指導者、王の顧問、ダビデの王国のさまざまな側面を管理する管理者について詳しく説明します（歴代誌上 27:4-24）。

第 4 段落:この記述は、これらの役人たちがダビデ王の治世を通じてダビデ王の指導の下でどのように忠実に奉仕したかを説明しています。彼らは軍事問題と民事行政の両方で支援を提供したため、その数は膨大でした(Ⅰ歴代誌27:32-34)。

第 5 段落:この章は、ゼルヤの子ヨアブが軍の最高司令官であり、アヒルドの子ヨシャファトが記録官または歴史家であったことに注目して締めくくられています。これらの任命は、ダビデの統治時代における彼らの顕著な役割を反映しています(歴代誌上27:34-37)。

要約すると、歴代誌第一の第 27 章はイスラエル国内の組織と統治を描いています。兵士の数え方と軍指導者の任命を強調する。名前を列挙し、さまざまな責任を割り当てます。要約すると、この章は、ダビデ王が軍事部門などのさまざまな側面を監督する有能な個人を任命することによってイスラエル国内に組織的な統治システムを確立したことと、ダビデ王が時代に重要な地位を占めたヨアブやヨシャファトのような重要人物を認識したことの両方を示す歴史的説明を提供します。彼の治世は、王国全体の秩序と繁栄を維持するための忠実な奉仕を通じて効果的なリーダーシップを強調しました。

歴代誌上 27:1 さて、イスラエルの子らは、その数にちなんで、つまり、数千、数百人の父長たち、長たち、そして、月ごとに出入りし、あらゆる道で王に仕えたその役人たちである。一年のすべての月を通して、どのコースにも2万4千人が参加しました。

この一節は、イスラエル人が 24,000 人の単位に組織され、年間を通じて毎月交替で王に仕えていたことを説明しています。

1. 組織の力: 神はどのようにして私たちに団結を呼びかけるのか

2. 神の命令に従うことの重要性

1. マタイ 22:37-39 - 心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。

2. コロサイ 3:17 - そして、言葉であれ行為であれ、何をするにも、すべてを主イエスの名において行い、主を通して父なる神に感謝しなさい。

1歴代誌27:2 最初の月の最初の行程には、ザブディエルの子ヤショビームがいた。彼の行程には二万四千人がいた。

ジャショビームは、勤務の最初の1か月間、24,000人の兵士からなる第1師団のリーダーでした。

1. リーダーシップと模範を示すことの重要性。

2. 数の団結の力。

1. 箴言 11:14 - 助言者がいないところには、民は倒れる。しかし、助言者が多ければ安全である。

2. エペソ人への手紙 4:11-13 - そして彼は何人かの使徒たちを与えました。そしてある者は預言者。伝道者もいます。牧師や教師もいる。聖徒を完全にするため、奉仕の働きのため、キリストの体の徳を高めるためです。私たち全員が信仰と神の御子についての知識を一致させて、完全な人間に至るまで、キリストの完全さの身長の尺度。

1歴代誌27:3 ペレスの子らの中では、最初の月の全軍の長の長となった。

この一節は、最初の月の軍隊の指導者がペレス族の出身であったことを示しています。

1. 私たちの強さは団結から生まれる: 団結することでどんなことでも乗り越えられる

2. 神と我が国への奉仕: リーダーシップを通じてどのように両者を尊重できるか

1. 詩篇 46:1-3 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。ですから、たとえ地が崩れても、山々が海の中心に移されても、その水がたとえ移されても、私たちは恐れることはありません」轟音と泡が立ち上るが、山々はその膨らみに震える。

2. エペソ人への手紙 6:10-18 - 「最後に、主にあって、その力の強さによって強くなりなさい。悪魔の計略に立ち向かうことができるように、神の武具をすべて身に着けなさい。私たちはそうするのだから」血肉と戦うのではなく、支配者、権威、この現在の暗闇を支配する宇宙の力、天上の悪の霊的勢力と格闘しなさい。邪悪な日にも耐え、すべてをやり遂げて、しっかりと立つことができます。それゆえ、真理の帯を締め、義の胸当てを着け、足の靴として準備を整えて立ちなさい。平和の福音によって与えられるものであり、いかなる状況においても、悪者のすべての火矢を消すことができる信仰の盾を取り、救いのかぶとと御霊の剣、すなわち神の言葉を取りなさい。神。"

歴代誌上 27:4 そして第二の月の間、ドダイはアホ人であり、もちろんミクロスも統治者であった。彼の道には同様に二万四千人がいた。

その年の第 2 月には、ドダイという名前のアホヒ人が 24,000 人の人々を担当していました。

1. リーダーシップの力：Dodai の例

2. 神の使命を果たす：神の意志を達成するために協力する

1. 出エジプト記 18:21-22 - さらに、あなたはすべての民の中から、神を恐れる者、真理を持ち、貪欲を憎むような有能な者を設けなければなりません。そして、それらを彼らの上に置き、千人の支配者、百人の支配者、五十人の支配者、そして十人の支配者となるようにしてください。そして、彼らに季節を問わず民を裁かせてください。そうすれば、彼らはすべての重要な事柄をあなたにもたらすでしょう。しかし、あらゆる小さなことは彼らが判断するでしょう。そうすればあなたは楽になるでしょう、そして彼らはあなたと一緒に重荷を負うでしょう。

2. 箴言 11:14 - 助言者がいないところに民は倒れる。しかし、助言者が多ければ安全である。

1歴代誌27:5 第3月の第3軍勢の長は、祭司長エホヤダの子ベナヤであった。その一行には2万4千人がいた。

この聖句は、エホヤダの息子ベナヤについて説明しています。ベナヤは、第 3 月のホストの 3 番目の隊長であり、コースに 24,000 人の人々を率いていました。

1. 聖書におけるリーダーシップの重要性

2. 古代における祭司の役割

1. サムエル記下 23:20 - そして、エホヤダの子ベナヤは、多くの行為を行ったカブゼエルの勇敢な人の子で、モアブのライオンのような男二人を殺し、彼も下って真ん中でライオンを殺しました。雪の時のピットの様子。

2. 列王上 1:8 しかし、祭司ザドク、エホヤダの子ベナヤ、預言者ナタン、シムイ、レイ、およびダビデに属する有力者たちはアドニヤと一緒にいなかった。

1 歴代誌 27:6 これは、三十人のうちで力があり、三十人よりも上だったあのベナヤです。そして彼の息子、アミザバドも彼の道にいたのです。

ベナヤは 30 人の精鋭戦士の中でも強力な戦士であり、彼の息子であるアミザバードも彼の訓練生でした。

1. 「レガシーの力: 世代から世代へと力を継承する」

2.「勇気と力を持って生きる」

1. ヨシュア記 1:9、「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く、勇気を持ちなさい。恐れることなく、落胆することはありません。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。」

2. 箴言 20:29、「若者の栄光は彼らの力であり、老人の輝きは彼らの白髪である。」

1 歴代誌 27:7 第 4 月の 4 番目の隊長はヨアブの兄弟アサエルであり、その後にその子ゼバデヤがいた。そして、彼の一行には 24,000 人がいた。

ヨアブの兄弟であるアサエルが第 4 月の 4 番目の隊長となり、その後に息子のゼバデヤが 2 万 4,000 人を率いました。

1. 神は神秘的な方法で人々を権力と影響力のある地位に導くために働いています。

2. 神は自らが選んだ者に権威と責任を与えます。

1. コリント人への手紙第一 1:26-29 - 兄弟たち、自分たちの召しについて考えてみましょう。世の標準から見て賢明な人は多くなく、権力者も多くも、高貴な生まれの人も多くありませんでした。しかし神は、知恵ある者に恥をかかせるために、この世の愚かなことを選びました。神は強い者に恥をかかせるために、この世で弱いものを選びました。神は、この世で卑しく軽蔑されているもの、さらにはそうでないものを選び、存在するものを無に帰させ、誰も神の御前で誇ることがないようにしました。

2. 詩篇 75:6-7 - 東からでも西からでも、荒野からでもなく、神が裁きを執行し、一方を降ろし、他方を引き上げるのです。

歴代誌上 27:8 第五の月の五番目の船長はイズラ人シャムフトであった。その一行には二万四千人がいた。

この年の第 5 月の 5 番目の隊長はイズラ人シャムフートであり、彼の師団には 2 万 4,000 人の兵がいた。

1. 献身的なリーダーシップの重要性

2. 神の民に対する神の備え

1. エペソ人への手紙 4:11-12 - そして神は、ある者を使徒として、ある者を預言者として、ある者を伝道者として、またある者を牧師や教師として、聖徒たちに奉仕の働きと、キリストの体。

2. 1 コリント 12:27-28 - 今、あなたはキリストの体であり、個々にその部分です。そして神は教会に、第一に使徒、第二に預言者、第三に教師、次に奇跡、そして癒しの賜物、援助、管理、さまざまな種類の異言を任命しました。

1 歴代誌 27:9 第 6 月の 6 番目の隊長は、テコイ人イクケシュの子イラであった。彼の航路には 24,000 人がいた。

テコイ人イケシュの息子であるイラは、その年の第 6 月に 6 番目の船長であり、彼の任務には 24,000 人の兵士がいた。

1. 団結の強さ: 協力して素晴らしいことを達成する方法

2. サービスの価値: 大局的に見て私たちの役割がいかに重要であるか

1. 伝道者の書 4:12 - 「たとえ一人が圧倒されても、二人は自分を守ることができます。三本の紐はすぐには切れません。」

2. ローマ 12:4-8 - 「一つの体に多くの部分があり、その部分がすべて同じ働きをしているわけではないのと同じように、私たちは多くても、キリストにあって一つの体であり、個々の部分は互いの部分です。私たちに与えられた恵みに応じて異なる賜物を持っているので、それを用いましょう：預言なら信仰に応じて、奉仕なら奉仕の中で、教える人は教えの中で、勧める人は勧めの中で。 ; 寛大に貢献する人; 熱心に指導する人; 朗らかに慈悲の行為を行う人。」

歴代誌上 27:10 第七の月の七代目の隊長は、エフライムの子孫のペロニ人ヘレツであった。その一行には二万四千人がいた。

エフライム部族出身のペロン人ヘレスは、第7月の7代目隊長であり、彼の軍は2万4千人の兵士で構成されていた。

1. 神の忠実な民の力：ペロニ人ヘレツとエフライム部族

2. 団結への呼びかけ：ペロン人ヘレスと24,000人の兵士

1. ヨシュア 4:12-13: イスラエルの人々がヨルダン川を渡ったとき、イスラエルの 12 部族を表す 12 個の石が川から取られました。

2. エペソ 4:3: 平和のきずなを通して御霊の一致を保つためにあらゆる努力をしてください。

1 歴代誌 27:11 第 8 月の 8 番目の船長は、ツァル人のフシャ人シベカイであった。その一行には二万四千人がいた。

フシャ人シベカイは第 8 月の 8 番目の隊長であり、合計 24,000 人の兵を監督しました。

1. 献身の力: 小さなことに忠実であること

2. 団結の強さ: 共通の目標に向かって協力する

1. 箴言 27:17 - 鉄は鉄を研ぎ、ある人は別の人を研ぐ。

2. 伝道の書 4:9-12 - 二人のほうが一人よりも優れています。なぜなら、彼らはその労苦に対して良い報いがあるからです。なぜなら、彼らが倒れても、誰かが仲間を持ち上げるからです。しかし、倒れても一人で、支えてくれる者がいない人は不幸です。繰り返しますが、二人が一緒に寝れば暖かさを保ちますが、どうやって一人で暖かく保つことができますか？そして、たとえ男が孤独な者に勝つとしても、三重の綱がすぐに切れない限り、二人は彼に耐えます。

1 歴代誌 27:12 第 9 月の 9 番目の隊長はベニヤミン人のアネト人アビエゼルであった。彼の航路には 24,000 人がいた。

ベニヤミン族のアネト人アビエゼルは、第 9 月の 9 代目隊長であり、24,000 人の軍隊を率いていました。

1. 目的を持って奉仕する：アネトサイト人アビエゼルの研究

2. 義務への献身: アネト人アビエゼルの生涯を探る

1. ルカ 9:23-24 - それからイエスは皆に言った、「わたしの弟子になりたい者は、自分を捨て、毎日自分の十字架を背負ってわたしに従ってきなさい」。自分の命を救いたいと思う者はそれを失うが、私のために自分の命を失う者はそれを救うからである。

2. コリント人への手紙第二 5:15 - そして、イエスがすべての人のために死なれたのは、生きている人々が、もはや自分のためにではなく、自分のために死んでよみがえられた方のために生きるためです。

1 歴代誌 27:13 第 10 月の 10 人目の隊長はザルヒトのネトファ人マハライであった。その航路には 24,000 人がいた。

ネトファ人マハライは第 10 月の 10 代目船長であり、彼の航路には 24,000 人の兵士が割り当てられていました。

1. 私たちの弱さの中にある神の強さ: 自分の限界を知ることでどのように私たちが神に近づくことができるのか

2. 統一された力: 共通の目標に向かって進むための団結の力

1. コリント人への手紙第二 12:9-10 「しかし、彼は私に言った、『私の恵みはあなたには十分です。私の力は弱さの中でこそ完全に発揮されるからです。ですから、私はキリストの力が発揮されるように、ますます喜んで自分の弱さを誇りましょう』私に頼っていいかもしれない。

2. 伝道者の書 4:9-12 - 二人のほうが一人よりも優れています。なぜなら、彼らは労働の見返りが大きいからです。どちらかが倒れても、一方がもう一方を助けることができます。しかし、倒れても助けてくれる人がいない人は可哀想です。また、二人で寝転ぶと暖かいです。しかし、どうやって一人で体を温めることができるのでしょうか？ 1 人が圧倒されても、2 人なら自分自身を守ることができます。 3 本のより線のコードはすぐに切れることはありません。

1 歴代誌 27:14 第十一の月の十一番目の隊長は、エフライムの子孫のピラトン人ベナヤであった。その一行には二万四千人がいた。

エフライム部族のピラトン人ベナヤが第11の月の隊長に任命され、2万4,000人の兵を率いていた。

1. 危機の際に神から与えられたリーダーシップの重要性。

2. 困難な時に神を信じる信仰と信頼の力。

1. 箴言 21:1 - 「王の心は水の川のように主の手の中にあり、主は御心のままにそれを変える。」

2. ローマ人への手紙 13:1-2 - 「すべての魂は、より高い力に服従しなさい。神以外に力はないからです。その力は神によって定められたものです。ですから、その力に抵抗する者は、神の定めに抵抗するのです。」 」

1 歴代誌 27:15 第 12 月の 12 番目の隊長は、オテニエルのネトファ人ヘルダイであった。その一行には 2 万 4,000 人がいた。

ネトファ人ヘルダイは 12 か月目の船長であり、24,000 人の人々を率いていました。

1. 責任の力: 効果的にリーダーシップを発揮する方法

2. 神の奉仕への呼びかけを理解する: 人生の目的を探る

1. マタイ 25:14-30 才能に関するたとえ話

2. テモテ第一 3:1-7 監督と執事の資格

歴代誌上 27:16 さらに、イスラエルの部族については、ルベン人の支配者はジクリの子エリエゼル、シメオン人の場合はマアカの子シェファテヤであった。

この箇所では、イスラエルの部族の二人の支配者、ルベン人のエリエゼルとシメオン人のシェファテヤの名前が挙げられています。

1. イスラエル部族におけるリーダーシップの重要性

2. エリエゼルとシェファテヤの遺産

1. 申命記 1:15-17 - イスラエルの指導者たちに対する、民を導く賢明で理解のある指導者を任命するようにという神の指示。

2. 箴言 29:2 - 義人が権威を持つと民は喜ぶ。しかし、悪人が支配すると、人々は悲しみます。

歴代誌上 27:17 レビ人の中ではケムエルの子ハシャブヤ、アロン人の中ではザドク、

この箇所には二人のレビ人とアロン人が列挙されています。

1. 忠実な指導者を擁護する私たちの義務

2. レビ人とアロン人の重要性

1. 出エジプト記 28:1 - 「イスラエルの子らの中から、あなたの兄弟アロンとその息子たちも連れて行きなさい。そうすれば、アロン、ナダブ、アビフ、エレアザル、イタマル、アロンの息子たちよ。」

2. サムエル第一 2:35 - 「そして、わたしは、わたしの心と思いどおりに行う忠実な祭司を立てます。そしてわたしは彼に確かな家を建てます。そして彼はわたしの前を歩くでしょう」永遠に油が注がれた。」

歴代誌上 27:18 ユダの者、ダビデの兄弟の一人エリフ、イッサカルの者、ミカエルの子オムリ、

一節 ダビデの二人の兄弟、ユダ出身のエリフとイッサカル出身のミカエルの子オムリが歴代誌上 27:18 に登場します。

1. 神は人間関係を通して私たちを結びつけてくださる

2. 神は目的のために私たちを選ばれる

1. ルツ 1:16-17 - そしてルツは言った、「あなたから離れないように、あるいはあなたの後を追って戻ってこないように懇願してください。あなたが行くところなら、私も行きます。あなたが行くところなら、私も行きます。」そして、あなたの宿泊するところに、私も宿泊します。あなたの民は私の民となり、あなたの神は私の神になります。

2. エペソ人への手紙 4:1-6 - したがって、主の囚人である私は、あなたがたが召された召命にふさわしく歩むよう、あなたがたに懇願します。平和の絆の中で御霊の一致を保つよう努めます。

歴代誌上 27:19 ゼブルンの者はオバデヤの子イシュマヤ、ナフタリの者はアズリエルの子エリモテ、

ゼブルン出身のオバデヤの子イシュマヤとナフタリ出身のアズリエルの子エリモテは歴代誌上27章19節に登場します。

1. 神の名において団結する: イシュマヤとエリモテの例

2. 団結して分裂を克服：イシュマヤとエリモテから学ぶ

1. ローマ 12:4-5 - 一つの体に多くの部分があり、その部分がすべて同じ機能を持っているわけではないのと同じように、私たちは多くてもキリストにあって一つの体であり、個々の部分はお互いにあります。

2. ピリピ 2:2-3 - 同じ思い、同じ愛を持ち、完全に一致し、心を一つにすることによって、私の喜びを完成させてください。利己的な野心やうぬぼれから何もせず、謙虚に自分よりも他の人を大切にしましょう。

歴代誌上 27:20 エフライムの子孫のうち、アザジヤの子ホシェア、マナセの半部族のうち、ペダヤの子ヨエル、

イスラエルの二人の息子、ホシェアとヨエルについては、歴代誌上 27:20 に登場します。

1. 神の約束の忠実さ: イスラエルの血統におけるホシェアとヨエル

2. 忠実に生きる: ホシェアとヨエルからの教訓

1. 申命記 7:9 - したがって、あなたの神、主は神であり、ご自分を愛し、戒めを守る者たちとの契約と確固たる愛を千世代に渡って守られる忠実な神であることを知りなさい。

2. ヘブライ 11:7 - 信仰によって、ノアはまだ見たことのない出来事について神から警告を受け、敬虔な恐怖の中で家族を救うために箱舟を造りました。これによって彼は世を罪に定め、信仰によってもたらされる義の相続人となりました。

歴代誌上 27:21 ギレアデのマナセの半部族のうち、ゼカリヤの子イド、ベニヤミンの子、アブネルの子ヤアシエル。

ダビデ王は、ギレアデのマナセの半部族のゼカリヤの子イドと、ベニヤミンのアブネルの子ヤアシエルを監督に任命しました。

1. 神は、ご自身の目的を果たすために、個人を特定の役割に任命します。

2. 神から与えられた役割を認識し、遂行することが不可欠です。

1. エペソ 2:10 - なぜなら、私たちは神の作品であり、良い行いをするためにキリスト・イエスにあって創造され、神は私たちが行うようにあらかじめ備えてくださったものだからです。

2. サムエル第一 3:9 - そこで、エリはサムエルに言った、「行って、横になってください。もし彼があなたを呼ぶなら、あなたはこう言うでしょう、主よ、話してください。」あなたのしもべが聞いてくださるからです。

歴代誌上 27:22 ダンの者、エロハムの子アザリエル。これらはイスラエルの部族の君たちでした。

歴代誌第一のこの箇所には、ダン族のエロハムの子アザリエルを含むイスラエルの部族の君たちが列挙されています。

1. 選ばれた指導者を通して示される神の忠実さ

2. 世代を超えた忠誠の力

1. 創世記 12:2-3 - そして、わたしはあなたを偉大な国民とし、あなたを祝福し、あなたの名を偉大なものとし、あなたが祝福となるようにします。

2. 詩篇 78:5-7 - 神はヤコブにおいて証しを確立し、イスラエルに律法を定めました。それは、次の世代、まだ生まれていない子供たちが彼らを知り、立ち上がって告げるために、私たちの先祖たちにその子供たちに教えるように命じました。それは彼らが神に希望を置き、神の御業を忘れず、神の戒めを守るようにするためです。

1歴代誌27:23 しかし、ダビデは二十歳以下の者からはその数を選ばなかった。それは、主がイスラエルを天の星のように増やすと言われたからである。

ダビデは、主が天の星のようにイスラエルの人口を増やすと約束されたため、20歳未満の軍隊の数を数えることを拒否しました。

1. 神の約束は忠実で真実です。私たちは神が約束を守ってくださると信じることができます。 2. 私たちは神が与えてくださった祝福を最大限に活用するよう努めるべきです。

1. イザヤ書 40:26、「目を高く上げて、見よ、これらのものを創造したのは誰か、彼らの軍勢を数によって呼び出す。彼はその力の偉大さによって、それらすべてを名前で呼んでいる。なぜなら、彼は強いからである」力があり、失敗は一つもありません。」 2. エペソ人への手紙 3:20、「さて、私たちの内に働く力に応じて、私たちが求めること、考えることをはるかに豊かになしとげてくださる方に祈りをささげてください。」

1歴代誌27:24 ゼルヤの子ヨアブは数え始めたが、それがイスラエルに対する怒りとなったため、数え終えなかった。ダビデ王の年代記にもその数字は載っていませんでした。

ヨアブはイスラエルの民を数え始めましたが、神の怒りを買ったので数え終えませんでした。この数字はダビデ王の年代記には記録されていません。

1. 神の命令に従うことの重要性。

2. 神の怒りの力とその結果。

1. ローマ 6:16 - 死ぬべきからだを罪が支配して、その邪悪な欲望に従わないようにしてください。

2. 詩篇 103:11 - 神を恐れる人々に対する神の愛は、天が地の上にあるのと同じくらい大きいからです。

1歴代誌27:25 王の宝物を管理するのはアディエルの子アズマベトであり、野原、都市、村、城の倉を管理するのはウジヤの子ヨナタンである。

アズマベトは王の宝物を監督する責任があり、ヨナタンは野原、都市、村、城の倉庫を監督する責任がありました。

1. 忠実な管理の重要性

2. 自分のリソースを神に信頼する

1. ルカ 16:10-13 - 小さなことに忠実な人は、多くのことにも忠実です。

2. 箴言 3:9-10 - あなたの富とすべての農産物の初穂をもって主を敬え

1歴代誌27:26 そして、地面を耕すために畑の仕事をしていた彼らの上にケルブの子エズリがいた。

ケルブの息子エズリは畑で働く人々の監督でした。

1. 人生のあらゆる側面において神に仕えることの重要性

2. 忠実な奉仕の力

1. コロサイ 3:23-24 - 「何をするにも、人のためではなく主のために熱心に働きなさい。報酬として主から相続財産を受けられることを知ってください。あなたは主キリストに仕えているのです。」

2. 伝道の書 9:10 - 「あなたの手にやりたいことは何でも、全力を尽くしてやりなさい。あなたが行こうとしているシェオルには、仕事も思考も知識も知恵もないからです。」

1歴代誌27:27 ぶどう畑を管理していたのはラマ人人シムイであり、ワインセラー用のぶどう畑の拡大を管理していたのはシフム人ザブディだった。

ラマタイト人シメイはブドウ畑の責任者であり、シフム人ザブディはワインセラーの責任者でした。

1. 成功を達成するための委任の重要性

2. 共通の目標を達成するために協力する価値

1. 箴言 11:14 - 助言者がいないところには、民は倒れる。しかし、助言者が多ければ安全である。

2. ピリピ 2:3-4 - 争いや見栄によって何もしてはなりません。しかし、へりくだった心で、お互いが自分よりも他人を尊敬しなさい。すべての人が自分自身のことに目を向けるのではなく、すべての人が他人のことに目を向けてください。

1歴代誌27:28 低地にあるオリーブの木とプラタナスの木の上にはゲデリ人バアルハナンがおり、油の貯蔵庫の上にはヨアシュがいた。

ゲデライトのバアルハナンは低地平原のオリーブとプラタナスの木を管理し、ヨアシュは油の貯蔵庫を管理しました。

1. 私たちに与えられた神からの贈り物に感謝する。

2. 人生における自分の場所と目的を知る。

1. マタイ 6:33 - 「しかし、まず神の王国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべてあなたにも与えられるでしょう。」

2. 伝道の書 3:1 - 「天の下でのすべての活動には時があり、あらゆる活動には季節がある。」

1歴代誌27:29 シャロンで飼っていた牛の群れを率いていたのはシャロン人シトライであり、谷の群れを率いていたのはアドレーの子シャファトであった。

シャロンと渓谷の群れを監督するために任命された二人の指導者、シャロン人のシトライとアドレーの息子シャファトがいました。

1.「任命の力」

2. 「リーダーとともに奉仕することの利点」

1. エペソ 4:11-12 - そして、イエスは使徒、預言者、伝道者、羊飼い、教師たちに、聖徒たちに奉仕の働き、キリストのからだを築き上げるための備えを与えました。

2. ペテロ第一 5:1-4 - そこで私は、あなたがたの中の長老たちに、仲間の長老として、またキリストの苦しみの証人として、またこれから明らかにされる栄光にあずかる者として、次のように勧めます。あなたがたの間におられる神は、強制されたものではなく、神があなたを望んでいるように、進んで監督を行っています。恥ずべき利益のためではなく、熱心に。担当者に対して横暴ではなく、群れの模範となること。

歴代誌上 27:30 らくだの上にはイシュマエル人オビルがおり、ろばの上にはメロノ人エデヤがいた。

イシュマエル人オビルはラクダの責任者であり、メロノ人エデヤはロバの責任者でした。

1. 神は私たちにさまざまな役割と責任を与えており、その義務を忠実に遂行することが重要です。

2. 私たちは神が私たちに与えてくださった役割を積極的に受け入れ、それを神の栄光のために活用すべきです。

1. コリント人への第一の手紙 10:31 - ですから、食べるにしても、飲むにしても、あるいは何をするにしても、すべて神の栄光のために行いなさい。

2. コロサイ 3:23-24 - 何をするにしても、人のためではなく主のために、心から働きなさい。報酬として主から相続財産を受け取れることを知ってください。あなたは主キリストに仕えています。

1歴代誌27:31 そして群れの上にはハゲ人ヤジズがいた。これらはすべてダビデ王の実体を支配する者たちでした。

ダビデ王はハゲリ人ヤジズに羊の群れの統治者として仕えさせました。

1. 優れたリーダーの重要性

2. ダビデ王の羊に対する神の備え

1. エレミヤ 3:15 - 「そして、わたしはあなたたちに、わたしの心に従う羊飼いを与え、あなたたちに知識と理解力を与えよう。」

2. 詩篇 23:1-3 - 「主は私の羊飼いです。私は望まないでしょう。主は私を緑の牧草地に寝かせてくださいます。主は私を静かな水辺に導かれます。主は私の魂を回復してくださいます。」

1歴代誌 27:32 ヨナタン・ダビデの叔父も顧問、賢人、書記であった。ハクモニの子エヒエルも王の息子たちと一緒だった。

ハクモニの子エヒエルは王家にいた賢者であり顧問であり、ダビデの叔父であるヨナタンも賢者であり顧問であり、書記でもありました。

1. 神からの知恵はどのようにすべての人にとって祝福となるのか

2. 賢明な助言の重要性

1. 箴言 15:22 - 助言がなければ目的は失望するが、助言者が多ければ目的は確立される。

2. ヤコブ 1:5 - もしあなたがたの中に知恵のない人がいるなら、その人は神に求めなさい。神はすべての人に惜しみなく与え、非難することはありません。そしてそれは彼に与えられるであろう。

1歴代誌27:33 アヒトフェルは王の顧問であり、アルキ人フシャイは王の同伴者であった。

アヒトフェルは王の顧問であり、アルキ人フシャイは王の伴侶でした。

1. 人生における賢明な助言の重要性。

2. 権威ある地位にある人々を任命する神の神聖な目的。

1. 箴言 12:15 - 愚か者の道は自分の目には正しいが、賢い人は忠告を聞きます。

2. ヤコブ 1:5 - あなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、その人は、とがめられることなくすべての人に惜しみなく与えてくださる神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。

1歴代誌27:34 アヒトフェルの後にはベナヤの子エホヤダとアビヤタルがおり、王の軍の将軍はヨアブであった。

この箇所では、ダビデ王にとって重要な人物であるアヒトフェル、エホヤダ、ヨアブの三人について言及しています。

1. 人間関係における忠誠心と忠実さの重要性。

2. 優れたアドバイザーのチームを持つ利点。

1. 箴言 11:14 - 「相談者のいないところには民は倒れる。しかし、相談者が大勢いると安全がある。」

2. ヤコブ 1:5 - 「あなたがたの中に知恵のない人がいるなら、その人はすべての人に惜しみなく与え、非難しない神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。」

歴代誌第一 28 章は、ダビデの神殿建設の準備と、後継者としてのソロモンへの任命に焦点を当てています。

第 1 段落: この章は、ダビデが司令官、船長、指導者を含むイスラエルの役人全員を集めるところから始まります。彼は彼らに演説し、神の臨在を象徴する契約の箱のための家を建てる意向を発表しました(Ⅰ歴代誌28:1-2)。

第 2 段落: この物語は、ダビデが神殿を建設したいという個人的な願望を共有しているものの、預言者ナタンを通して神からそれが彼の任務ではないと言われている様子を強調しています。代わりに、神はこの重要な使命を遂行するためにダビデの子ソロモンを選びました(Ⅰ歴代誌28:3-7)。

第 3 段落: 神殿の建設に関するダビデのソロモンに対する非難に焦点が移ります。彼は、建築計画、必要な材料（金や銀を含む）、特定の仕事に必要な熟練した労働者など、さまざまな側面について詳細な指示と指針を与え、この神聖な義務を遂行する際に強く勇敢になるよう励ましを与えます（歴代誌上28:8～）。 10)。

第 4 段落:この記述は、神殿の建造物とその備品の両方を建設するために神から受け取ったすべての計画をダビデがどのようにソロモンに手渡したかを説明しています。これらの計画は、すべてをどのように行うべきかについての指示とともに書面で与えられます（歴代誌上 28:11-19）。

第 5 段落: この章は、集まった役人全員の前でダビデがソロモンに直接演説するところから続きます。彼は、心から神を追い求め、神の戒めに従い、神の道を歩み、王として忠実であり続けるように勧めています。そうすれば、何をするにしても繁栄できるでしょう（Ⅰ歴代誌28:20-21）。

第 6 段落: この章は、ダビデがソロモンに、もしこれらの指示に忠実に従えば神は彼と共におられるだろうと安心させたという記述で締めくくられています。さらに、ダビデはその場にいたすべてのイスラエル人に、ソロモンの神殿建設を支援するよう命じます（歴代誌上28:22-29）。

要約すると、歴代誌第一の第 28 章には、ダビデの準備と、ソロモンへの建設の突撃が描かれています。意図の発表とネイサンを通しての神の導きを強調します。与えられた詳細な指示について言及し、計画を引き継ぎます。この章を要約すると、この章は、神の永住の地を建設したいというダビデ王の深い願望と、その建設者として神がソロモンを選んだことを認めていること、および次のような神の命令への従順を強調しながら、書面による計画とともに細心の注意を払って指導を行ったことの両方を示す歴史的記述を提供します。これは、恒久的な神殿構造を中心としたイスラエルの崇拝慣行を実現するために、この神聖な責任をダビデから次のソロモンへと引き継ぎながら成功するために非常に重要です。

1歴代誌28:1 ダビデは、イスラエルのすべての君たち、部族の君たち、王に仕えていた軍団の長たち、千人以上の長たち、百人以上の長たち、家令たちを集めた。王とその息子たちのすべての物質と所有物を巡って、役人たち、有力者たち、そしてすべての勇敢な者たちとともにエルサレムに向かった。

ダビデはイスラエルの指導者全員をエルサレムに集めました。

1. 神は私たちに忠実な指導者となるよう呼びかけています。

2. 神の呼びかけに従うことが成功には不可欠です。

1. ペテロ第一 5:2-3 「あなたの世話の下にある神の羊の牧者となりなさい。そうしなければならないからではなく、神があなたに望んでおられるように、喜んで彼らを見守りなさい。不正な利益を追い求めるのではなく、熱心に働きなさい。」仕えること、託された者たちに対して威張るのではなく、群れの模範となることだ。」

2. 箴言 11:14 「賢明な指導力がなければ国は滅びる。多くの助言者がいれば安全である。」

1歴代誌28:2 そこでダビデ王は立ち上がって言った、「兄弟たち、民よ、聞いてください。私としては、契約の箱のために安息の家を建てたいと心の中で思っていました。」主と私たちの神の足台として、建物の準備を整えてくださいました。

ダビデ王は民に演説するために立ち上がり、契約の箱と神の足台のための神殿を建設したいという願望を表明しました。

1. 行動を起こすことの重要性: ダビデ王と神殿について

2. 夢を追う: ダビデ王はいかにして自分の心に従って神殿を建てたか

1. マタイ 6:33 - 「しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべてあなたに加えられるでしょう。」

2. 箴言 16:3 - 「あなたの仕事を主に委ねなさい。そうすればあなたの計画は確立されるでしょう。」

1歴代誌28:3 しかし神は私に言われた、「あなたは戦いの人であり、血を流したのだから、私の名のために家を建ててはならない」。

神はダビデ王に、彼は戦士であり血を流したので、彼のために神殿を建てることはできないと言われました。

1. 神の恵みは、過去に関係なく、すべての人に与えられます。

2. 神の意志に従うことは、私たち自身の計画よりも重要です。

1. ローマ 5:8 - しかし、神はこの点で私たちに対するご自身の愛を明らかにしています。私たちがまだ罪人であったとき、キリストは私たちのために死んでくださいました。

2. イザヤ書 55:8 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方も私のやり方ではない、と主は言われます。

1歴代誌 28:4 しかし、イスラエルの神、主は、私の父の全家に先立って、永遠にイスラエルの王となるよう私を選びました。なぜなら、彼はユダを統治者として選んだからです。そしてユダの家、私の父の家。そして、父の息子たちの中で私を気に入って、私を全イスラエルの王にしてくれました。

神はダビデ王をイスラエルとユダ家の統治者に選びました。

1. 神の選択: ダビデ王の物語

2. ダビデ王からの教訓: 神の決定を信頼する

1. 歴代第一 28:4

2. 詩篇 78:70-71: 神はしもべダビデを選び、羊の囲いから連れて行きました。子羊に従うことから、自分の民ヤコブと相続財産のイスラエルを養うために彼を連れて行きました。

1歴代誌28:5 また、わたしのすべての息子の中から（主はわたしに多くの息子を与えられたからである）、主はわたしの子ソロモンをイスラエルに対する主の国の王座に選ばれた。

神はすべての息子の中からソロモンをイスラエルに対する主の国の王座に選ばれました。

1. 指導者を選ぶ神の主権

2. 神への従順と忠実さの重要性

1. ローマ人への手紙 13:1-7

2. 箴言 16:10-13

1歴代誌28:6 そして彼は私に言った、「あなたの息子ソロモンよ、彼は私の家と庭を建てるでしょう。私は彼を私の息子に選び、私が彼の父になるからです。」

ダビデ王は息子のソロモンが主の神殿を建てると宣言しました。

1. 神はご自身の働きを遂行するために人々を選ぶ - 歴代第一 28:6

2. 神は愛に満ちた忠実な父である - 歴代第一 28:6

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あらゆる方法で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道を真っ直ぐにしてくれるでしょう。

2. ローマ人への手紙 8:14-16 - 神の御霊に導かれる者は皆、神の子だからです。なぜなら、あなたは再び恐怖に陥る奴隷の精神を受け取ったのではなく、養子の精神を受け取ったからです。私たちが「アバ！お父さん！」と叫ぶとき。まさにその御霊が、私たちが神の子であることを私たちの霊とともに証ししてくださるのです。

1歴代誌28:7 また、もし彼が今日のように私の戒めと裁きを絶えず行うなら、私は彼の王国を永遠に確立します。

私たちが神の戒めに従うなら、神の王国は永遠に続きます。

1. 人生は従順の試練である

2. 忠実な生活の祝福

1. 申命記 28:1-2 そして、もしあなたがあなたの神、主の声に忠実に従い、今日私が命じるすべての戒めを注意深く守るなら、あなたの神、主はあなたを地上のすべての国々の上に高く上げてくださるでしょう。

2. ローマ人への手紙 12:2 この世に順応するのではなく、心を一新して自分を変えてください。そうすれば、何が神の御心なのか、何が善で、受け入れられ、完全であるかを、試しながら識別できるようになります。

1 歴代誌 28:8 それゆえ、今、全イスラエルと主の会衆の前で、また私たちの神の謁見の中で、あなたの神、主のすべての戒めを守り求めなさい。そうすれば、あなたたちはこの良い地を所有して立ち去ることができる。それはあなたの後の子供たちへの永遠の相続財産です。

この聖句は、約束の地を所有し、それを将来の世代への遺産として残すために、神の命令を守り、それを求めるよう全イスラエルに呼びかけています。

1. 従順の祝福: 神の命令を守ることでどのように成就がもたらされるか

2. 信仰の遺産：神の約束を次世代に伝える

1. 申命記 6:4-9 - 自分の理解力に頼らず、心を尽くしてあなたの神、主を愛しなさい

2. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

1 歴代誌 28:9 わが子ソロモンよ、あなたはあなたの父の神を知り、完全な心と意欲をもって神に仕えなさい。主はすべての心を探り、すべての考えの想像を理解されるからです。あなたが彼を捜し求めれば、彼はあなたから見つかるでしょう。しかし、もしあなたが彼を見捨てるなら、彼はあなたを永遠に見捨てるでしょう。

ソロモンは、神はすべてを知り、理解しているので、完全な心と進んで神に仕えるよう求められています。ソロモンが神を探し求めれば必ず見つかるが、もしソロモンが神を見捨てれば、神は彼を永遠に見捨てるであろう。

1. 従順の約束: 完全な心と進んで神に仕える

2. 神の愛の力: 神を求めて見つけられる

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. ヨハネ 14:15 - 「もしあなたが私を愛しているなら、あなたは私の戒めを守るでしょう。」

歴代誌上 28:10 今、気をつけてください。主は聖所に家を建てるようにあなたを選んだからです。強くあれ、それをやりなさい。

一節 神は聖所を建てるためにダビデを選んだのであり、彼は勇気を出してそれを行わなければなりません。

1. 神の呼びかけに勇敢に従う

2. 神に選ばれた者は偉大なことをするように召されている

1. ヨシュア記 1:9 - 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く、勇気を持ちなさい。恐れることなく、落胆することはありません。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。」

2. 詩篇 16:8 - 私は常に主を私の前に置きました。彼が私の右にいるので、私は動揺しません。

1歴代誌28:11 そこでダビデは、その息子ソロモンに、玄関、その家屋、その宝物庫、その上の間、その奥の応接間、そして宮殿の場所の模様を与えた。慈悲の席、

ダビデはソロモンに、ポーチ、家々、宝物庫、上の間、奥の応接室、救世主の座など、神殿を建設するための型を与えました。

1. 従順の重要性: 神殿建設に関する神の指示に従う

2. 神の憐れみを求める：慈悲の座の重要性を考える

1. 申命記 12:5-7 - 神殿建設に関する神の指示

2. ヘブライ 4:16 - 神の憐れみを確信して神の恵みの御座に来る

1歴代誌28:12 また、彼が霊によって持っていたすべてのもの、主の宮の中庭、周囲のすべての部屋、神の宮の宝物庫、および神の宝物庫の模範もまたそうであった。専用のもの:

ダビデは神の霊感を受けて、中庭、部屋、宝物庫、奉納物を備えた主の神殿を計画し、建設しました。

1. 「主の神殿を建設するための神の神聖な計画」

2.「主の神殿に対するダビデへの神の霊感」

1. ヤコブ 1:5 - 「あなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、その人は、とがめられることなくすべての人に惜しみなく与えてくださる神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。」

2. 詩篇 127:1 - 「主が家を建てない限り、家を建てる者の労苦は無駄である。」

1歴代誌28:13 また、祭司とレビ人の歩み、主の宮の奉仕のすべての働き、および主の宮の奉仕のすべての器物のためである。

ダビデはソロモンに、主の神殿を建て、その維持とそれに仕える祭司やレビ人を養うように命じました。

1. 神に人生を導いてもらう：神の命令に従う方法

2. 主に仕えることの重要性: 主の家を守ること

1. 詩篇 127:1 - 「主が家を建てない限り、それを建てる者の労苦は無駄である。」

2. マタイ 6:33 - 「しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべてあなたに加えられるでしょう。」

1歴代誌28:14 神は、金の物、あらゆる奉仕の道具に、量りで金を与えました。重量による銀のすべての器具、あらゆる種類のサービスのすべての器具も銀です。

ダビデは神殿で奉仕するための道具を作るために金と銀を与えました。

1. 神の備え: 神は私たちに必要なものをどのように備えてくださるのか

2. 奉仕の目的: 私たちは生涯を通じてどのように神に奉仕できるか

1. 歴代誌第一 28:14

2. マタイ 6:33 - しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてのものはあなたに加えられるでしょう。

歴代誌上 28:15 金の燭台とその金のともしびの重さも、すべての燭台とそのともしびの重さで、また銀の燭台の重さも、燭台とそのともしびの重さであった。それぞれの燭台の用途に応じて、そのランプが変化します。

この一節には、神殿の燭台とランプの作り方が説明されています。

1. 神は私たちに、最善を尽くして神聖な捧げ物をするよう呼びかけています。

2. 神のために物を創造するために熱心に働くことは、名誉と祝福をもたらします。

1. 出エジプト記 25:31-40 神は幕屋を造るよう命じられます。

2. 箴言 16:3 自分の仕事を主に委ねなさい、そうすればそれは確立される。

1歴代誌28:16 そして彼は、すべてのテーブルごとに、重さによって、シュエパンのテーブルに金を与えた。同様に銀のテーブルには銀を使用します。

ダビデ王は、パンと銀の台を作るために金と銀を与えました。

1. 寛大さの重要性: ダビデ王の研究

2. 神の備え: ダビデ王の例

1. 詩篇 34:10 - 「若い獅子たちは欠乏し、飢えに苦しんでいます。しかし、主を求める者たちは、いかなる良いものも望まないでしょう。」

2. ヤコブ 1:17 - 「すべての良い賜物とすべての完璧な賜物は上から来て、光の父から降りてきます。父には変化がなく、変わる影もありません。」

1歴代誌28:17 また、肉鉤、鉢、杯には純金を、また金の台座には、台座ごとに重さで金を与えました。同様に、銀の重さごとに銀も計算されます。

ダビデ王は民に、神殿の器に金銀を用意するように指示しました。

1. 主の働きに捧げることの大切さ。

2. 神が私たちに与えてくださった資源をどのように最大限に活用できるか。

1. コリント人への手紙第二 9:6-8 (少なく蒔く人は、刈り取りも少なく、豊かに蒔く人は、豊かに刈り取ります。)

2. 箴言 3:9-10 (あなたの富とすべての農産物の初穂をもって主を敬え。そうすればあなたの納屋はたくさんで満たされ、あなたの桶はぶどう酒であふれるほどになるだろう)。

1歴代誌28:18 また、香の祭壇は重さによって精錬された金であった。そして翼を広げて主の契約の箱を覆ったケルビムの戦車の模様を表す金。

ダビデは息子のソロモンに、主のために神殿を建て、純金でケルビムの戦車を二台作るように指示しました。

1. 人生を神に捧げることの重要性

2. 金の力と信仰の表現

1. 出エジプト記 25:18-20 - そして、あなたは、打たれた細工で金のケルビムを 2 つ作り、憐れみの座の両端にそれらを作りなさい。

19 そして、一方の端に一つのケルブを作り、もう一方の端にもう一つのケルブを作りなさい。あなたがたは慈悲の座の両端にもケルビムを作りなさい。

20 ケルビムたちは翼を高く伸ばして、その翼で慈悲の座を覆い、顔は互いに見つめ合う。慈悲の座にケルビムの顔が向けられるであろう。

2. 箴言 3:9-10 - あなたの本質とあなたのすべての増加の初穂によって主を敬え。

10 そうすれば、あなたの納屋はたくさんで満たされ、あなたの圧搾機は新しいぶどう酒であふれ出るでしょう。

1歴代誌28:19 ダビデは言った、「このすべてのこと、主はこの型の働きすべてを、私に手で書き記して私に理解させてくださった。」

ダビデは主から洞察力と理解を与えられ、神殿の業をどのように遂行するかについての規範を与えられました。

1. 神の導き - 神の導きを信頼し、それに従うことを学びます。

2. 神のパターン - 私たちの生活における神の計画を認識します。

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. ピリピ 4:13 - 私に力を与えてくださる方を通して、私はこのすべてを行うことができます。

1歴代誌28:20 ダビデは息子ソロモンに言った。あなたが主の宮に仕える仕事をすべて終えるまで、神はあなたを見捨てたり、見捨てたりすることはない。

ダビデはソロモンに強く勇敢になるよう励まし、ソロモンが主の家に仕える働きを完遂するときに神が彼とともにおられ、失敗したり見捨てられたりしないことを思い出させます。

1. 「励ましの力: 他人の言葉がどのように私たちを成功に導くか」

2. 「神の忠実さ：神は失敗したり、私たちを見捨てたりしないという信頼」

1. 申命記 31:6 - 強く勇敢であれ、恐れるな、彼らを恐れるな。あなたの神、主があなたとともに行かれるのです。彼はあなたを裏切ったり、あなたを見捨てたりしません。

2. ヘブライ 13:5 - 貪欲な会話をしないようにしましょう。そして、あなたがたが持っているようなもので満足しなさい。なぜなら、彼は言ったからです、私は決してあなたを離れず、あなたを見捨てません。

1 歴代誌 28:21 また、見よ、祭司とレビ人の道程、彼らも神の宮のあらゆる奉仕のためにあなたとともにいるであろう。また、あらゆる種類の仕事のためにあなたとともにいるであろう、あらゆる喜んで熟練した者は、いかなる奉仕の場合でも、君主とすべての民は完全にあなたの命令に従います。

この箇所は、祭司、レビ人、意欲的で熟練した人々、君主、民が神の家で奉仕できるようにするという神の戒めを説明しています。

1. 神の戒め: 神の家で仕えること

2. 奉仕の価値: 神の栄光のために協力する

1. ピリピ 2:3-4 - 決して利己的な野心やうぬぼれから行動せず、謙虚に自分よりも他の人を大切にしましょう。皆さんも自分自身の利益だけでなく、他の人の利益にも目を向けましょう。

2. マタイ 22:37-40 - そして彼は言った、「心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。」これは偉大な第一の戒めです。そして第二も同様です：あなたは自分自身のように隣人を愛さなければなりません。すべての律法と預言者はこれら 2 つの戒めに依存しています。

歴代誌第一 29 章は、ダビデの神殿建設の最終準備と、神への公の祈りと捧げ物に焦点を当てています。

第 1 段落: この章は、ダビデがイスラエルのすべての役人、指導者、民を集めるところから始まります。彼は彼らに語りかけ、神のために家を建てたいという願望を表明しますが、この任務のために神によって選ばれたのはソロモンであることを認めています(Ⅰ歴代誌29:1-5)。

第 2 段落: この物語は、ダビデが人々に神殿の建設に積極的に貢献するよう奨励している様子を強調しています。彼は、個人の宝物から相当量の金、銀、宝石、その他の貴重な資源を提供して模範を示しました。指導者や民衆もそれに倣い、惜しみなく献金を行っています（歴代誌上 29:6-9）。

第 3 段落: 焦点は、神の家を建てるために喜んで捧げ物を捧げる人々からの圧倒的な反応の描写に移ります。彼らは自分が所有するすべてのものは神から来たものであることを認識し、与えることで感謝の気持ちを表します（Ⅰ歴代誌29:10-16）。

第 4 段落: この記述には、全集会の前でのダビデの祈りが記されています。彼は神の偉大さ、主権、寛大さを称賛します。彼はすべてのものは神から来ていることを認め、この重要な任務を遂行する上でソロモンの知恵、力、そして献身のために祈りました(Ⅰ歴代誌29:17-19)。

第 5 段落: この章は、ソロモンがイスラエルの王として公的に認められるところから続きます。彼らはザドクが大祭司として承認される間、出席者全員の前で彼に油を注ぎます（歴代誌上29:20-22）。

第6段落：この物語は、ソロモンの王権を祝い、神殿建設の献身として、ダビデと全イスラエルの両者が神に捧げた燔祭と和解のいけにえの多大な犠牲の記述で終わります（歴代上29:23-25）。

第 7 段落: この章は、ダビデが神殿建設の計画を、これらの計画を忠実に実行する方法についての指示とともにソロモンに手渡したことに注目して終わります。集会は再び神を礼拝し、喜び勇んで家に帰ります(Ⅰ歴代誌29:26-30)。

要約すると、歴代誌第一の第 29 章には、ダビデの最終準備と建設前の公の祈りが描かれています。寄付の奨励と寛大な寄付を強調します。祈りの説明とソロモンの公の認識について言及。この章を要約すると、この章は、惜しみなく与えるという個人的な模範を通じて神の永住の地を確立するというダビデ王の揺るぎない決意と、神の主権を認めながら神殿建設の計画を含む責任を王に引き継いだダビデ王の心からの祈りの両方を紹介する歴史的記述を提供します。息子ソロモンは、この重要な機会に彼自身と出席したイスラエル人全員が捧げた多大な犠牲を通して感謝の意を表し、ソロモンの統治下で共に神を讃える壮大な神殿の建設という共通のビジョンの実現に向けてリソースを捧げることを中心とした礼拝実践におけるイスラエル人の一致を強調した。治世。

1歴代誌29:1 さらにダビデ王は会衆全体に言った、「わが子ソロモンは、ただ神が選ばれた者であるが、まだ若く、若く、その仕事は素晴らしい。宮殿は人間のためのものではなく、神である主のためのものだからである」 。

ダビデ王は会衆に、神が息子ソロモンを選んだことを発表しましたが、彼はまだ若く、主のために宮殿を建てる仕事は大変でした。

1. 従順の祝福 - 神によるソロモンの選択を認め、ソロモンのために宮殿を建てたダビデ王の忠実さに見られるように、神への従順は私たちの生活に祝福をもたらします。

2. 信仰の力 - ダビデ王は神への信仰と信頼によって、神がソロモンを選んだことを認識し、主のために宮殿を建設するという任務を遂行する勇気を持つことができました。

1. サムエル第一 15:22 - サムエルは言った、「主は、主の御声に従うことと同じように、燔祭やいけにえをも大いに喜ばれるのですか。」見よ、従うことは犠牲よりも優れており、聞くことは雄羊の脂肪よりも優れています。

2. 箴言 3:5-6 - 心を尽くして主を信頼しなさい。そして自分自身の理解に頼らないでください。あなたのすべての道において彼を認めなさい、そうすれば彼はあなたの道を導くでしょう。

1歴代誌29:2 今、わたしは全力を尽くして、わたしの神の宮のために、金で作られたもののために金を、銀で作られたもののために銀を、真鍮のもののために真鍮を、そして金属のもののために鉄を用意した。鉄、木の物には木。オニキスの石、セットされる石、輝く石、多様な色の石、あらゆる種類の宝石、そして大理石が豊富にあります。

ダビデ王は、神の家の建設のために、金、銀、真鍮、鉄、木、オニキス石、さまざまな色の輝く石、宝石、大理石などの資材を全力で準備しました。

1. 礼拝における寛大さの重要性

2. 神の家の美しさとその建設に必要な資材

1. コリント人への第二 8:9 - あなたがたは、私たちの主イエス・キリストの恵みを知っているからです。彼は富んでいましたが、あなたがたのために貧しくなり、その貧しさを通してあなたがたが豊かになるためでした。

2. 出エジプト記 25:2-9 - イスラエルの子らに告げて、私に捧げ物を持ってくるように言いなさい。心から喜んで捧げる者は皆、あなたがたは私の捧げ物を受け取るべきである。

1歴代誌29:3 さらに、わたしは神の家に愛情を注いだので、自分の財産である金銀を、何よりもわたしの神の家に捧げました。聖なる家の準備を整え、

ダビデ王は、他の捧げ物に加えて、私物である金銀を神の家に寄付しました。

1. ダビデ王の寛大さ - 教会における寛大さを奨励する

2. 神の家の神聖さ - 教会における神聖さの呼びかけ

1. コリント人への第二 9:6-8 - 寛大なマケドニア人の模範を思い出し、明るく惜しみなく与えてください。

2. ペテロ第一 1:14-16 - 従順な子どもたちとして、神が聖であるように、何をするにも聖でありなさい。

1歴代誌29:4 家々の壁を覆うために、オフィルの金三千タラントと精錬された銀七千タラントでもよい。

ダビデ王は家の壁を覆うための材料を集めました。その中にはオフィルから産出された3,000タラントの金と7,000タラントの精錬された銀が含まれていました。

1. 無私に与えることの価値

2. 協力する力

1. コリント人への第二の手紙 8:1-9 (兄弟姉妹の皆さん、マケドニアの諸教会に神が与えてくださった恵みについて知っていただきたいと思います。非常に厳しい試練のさなかに、あふれるばかりの喜びと極度の貧しさがあふれ出ています。 「彼らは、豊かな寛大さで。私は、彼らができる限りのことを、そして自分たちの能力を超えてさえ捧げたと証言します。彼らは全く自分たちだけで、主へのこの奉仕に参加する特権を私たちに緊急に懇願しました。」そして彼らは私たちの期待を上回りました。彼らはまず第一に自分自身を主に捧げ、次に神の御心によって私たちにも自分を捧げました。）

2. 申命記 16:17 (人はみな、あなたに与えられたあなたの神、主の祝福に応じて、できる限りのことを与えなければなりません。)

1歴代誌29:5 金の物には金、銀の物には銀、そして職人の手によって作られるあらゆる種類の細工物。それでは、今日、誰が自らの奉仕を主に奉献しようとするでしょうか？

ダビデ王は、職人たちが神殿の建設に資源を使えるように、主と神殿に進んで寛大に寄付するよう出席者に求めました。

1. 神に惜しみなく犠牲を払うことの大切さ。

2. 捧げ物を通して神への献身をどのように示すか。

1. コリント第二 9:7 - あなたがた一人一人は、しぶしぶしたり、強制されたりせずに、自分の心の中で捧げようと決めたものを捧げるべきです。神は喜んで与える人を愛しておられるからです。

2. 箴言 3:9-10 - あなたの富とすべての作物の初穂をもって主を敬え。そうすればあなたの納屋はあふれるほどに満たされ、あなたの桶は新しいワインでいっぱいになるでしょう。

1歴代誌29:6 そこで、イスラエルの部族の父祖や君たち、そして千人、百人の長たち、また王の仕事を統括する者たちは、進んでこう申し出た。

イスラエルの部族の指導者たちは、神殿の建設に自分たちの資金を提供しました。

1. 神は進んで惜しみなく与える人を祝福します。

2. 神への私たちの捧げ物は、私たちが持っているすべてのものの中で最高のものでなければなりません。

1. コリント人への手紙第二 9:6-7 「しかし、私はこう言います。控えめに種を蒔く人は、刈り取りも少なく、豊かに種を蒔く人は、豊かに刈り取ります。だから、一人一人、しぶしぶではなく、心の中で意図したとおりに与えましょう。」神は陽気な与える人を愛しておられるからです。」

2. ピリピ人への手紙 4:18 - 「本当に、私はすべてを持っており、豊かです。私はエパフロデトからあなたから送られたもの、甘い香り、神に喜ばれる受け入れられる犠牲を受け取って満腹です。」

1歴代誌29:7 また、神の宮への奉仕として、金五千タラント、一万ドラム、銀一万タラント、青銅一万八千タラント、鉄十万タラントをささげた。

ダビデ王は神の家の奉仕のために大量の金、銀、真鍮、鉄を寄付しました。

1. 寛大さの力: 神は私たちの賜物をどのように用いられるか

2. 神に仕えるための資源の価値を理解する

1. コリント人への手紙第二 9:6-8 「これを覚えておきなさい。控えめに種を蒔く人は、刈り取りも少なくなり、惜しみなく蒔く人は、惜しみなく刈り取ることになる。あなたがたはそれぞれ、自分の心の中で捧げようと決めたものを、いやいやではなく、与えるべきである。」 」

2. 箴言 3:9-10 - 「あなたの富とあなたのすべての作物の初穂をもって主を敬え。そうすればあなたの納屋はあふれるほどに満たされ、あなたの桶は新しいぶどう酒でいっぱいになる。」

1歴代誌29:8 宝石を見つけた人々は、ゲルション人エヒエルの手によって、それを主の宮の宝物に与えた。

ゲルション人エヒエルは、主の家の宝物として宝石の寄付を受け取りました。

1. 寛大さの力: 主に与えることが私たちにどのような恩恵をもたらすか

2. 主の宝: 神の王国にどのように投資できるか

1. コリント人への第二 9:7-8 - あなたがた一人一人は、しぶしぶしたり、強制されたりするのではなく、心の中で捧げると決めたものを捧げるべきです。神は喜んで与える人を愛しておられるからです。そして神はあなたを豊かに祝福してくださるので、いつでもすべてのことにおいて、あなたは必要なものをすべて持ち、あらゆる良い行いを豊かに行うことができるでしょう。

2. 箴言 3:9-10 - あなたの富とすべての作物の初穂をもって主を敬え。そうすればあなたの納屋はあふれるほどに満たされ、あなたの桶は新しいワインでいっぱいになるでしょう。

1歴代誌29:9 そこで民は喜んだ。彼らは全き心をもって主に進んでささげたので、喜んでささげた。ダビデ王も大いに喜んだ。

民は喜んで、喜んで、全き心をもって主に贈り物をささげ、ダビデ王は大いに喜びました。

1. 寛大さの喜び: 与える喜びを祝う

2. 崇拝の心: 喜びに満ちた従順な人生を送る

1. マタイ 6:21 - あなたの宝のあるところには、あなたの心もあるからです。

2. 申命記 15:10 - あなたは必ず彼に与えなければなりません、そしてあなたが彼に与えるとき、あなたの心は悲しむことはありません。 なぜなら、このことのために、あなたの神、主はあなたのすべての行いと、あなたがあなたの行うすべてのことにおいてあなたを祝福してくださるからです。に手を渡します。

1歴代誌29:10 そこでダビデは全会衆の前で主を祝福した、そしてダビデは言った、「わたしたちの父イスラエルの神、主よ、世々限りなくあなたに祝福がありますように。」

ダビデは会衆の前でイスラエルの神、主を賛美しました。

1. 神を賛美する呼びかけ：神の力と愛を認識する

2. 感謝と賛美の価値を理解する

1. 詩篇 103:1-5

2. コロサイ 3:15-17

1歴代誌29:11 主よ、偉大さと力と栄光と勝利と威厳はあなたのものです。天と地にあるものはすべてあなたのものです。主よ、王国はあなたのものです、そしてあなたは何よりも頭として高められています。

神の偉大さ、力、栄光、勝利、威厳は天と地のすべてを支配し、神はすべての上に頭として高められます。

1. 神の主権: 神はどのようにしてすべてを統治するのか

2. 神の威厳：私たちの最高の賛美

1. 詩篇 19:1 - 天は神の栄光を宣言します。そして大空には彼の手仕事が展示されています。

2. 詩篇 103:19 - 主は天に御座を備えられた。そして彼の王国はすべてを支配します。

1歴代誌29:12 富も名誉もあなたから出て、あなたはすべてを支配します。そしてあなたの手には力と力があります。そしてあなたの手でそれは偉大なものを作り、すべての人に力を与えることです。

神は富、名誉、力、力の源であり、偉大なことを成し遂げ、すべての人に力を与えることができます。

1.神の力：上からの力を理解する

2. 富と名誉: 主の祝福を認識する

1. イザヤ書 40:29 - 「神は気弱な者に力を与え、無力な者を強める。」

2. 詩篇 112:3 - 「富と富は彼らの家にあり、彼らの義は永遠に続く。」

1歴代誌29:13 そこで、私たちの神よ、私たちはあなたに感謝し、あなたの栄光ある御名を讃えます。

この箇所は神の栄光と備えに対する神の感謝を表しています。

1.「感謝を捧げる：神の忠実さを認める」

2.「賛美の力：神の慈しみを喜ぶ」

1. 詩篇 103:1-2、「私の魂よ、私の内なるすべてのものよ、主を祝福してください。主の聖なる御名を祝福してください。私の魂よ、主を祝福してください。そして主の恩恵をすべて忘れないでください。」

2. ヤコブ 1:17、「すべての良い賜物とすべての完全な賜物は上から来て、変化による変化や影のない光の父から下ります。」

1 歴代誌 29:14 しかし、このような事態の後、私たちが喜んで差し出すことができるほど、私は何者であり、私の民は何者なのでしょうか？すべてのものはあなたから来ており、私たちはあなた自身のものをあなたに与えたのです。

イスラエルの人々は、自分たちが持っているものはすべて主から来たものであることを認識しており、それを喜んで主に捧げます。

1. 私たちが持っているものはすべて主から来ていることを思い出し、感謝の気持ちを持って主に返しましょう。

2. 主は惜しみなく与えてくださいます。寛大な寄付を通して感謝の気持ちを表しましょう。

1. 申命記 8:17-18 「そして、あなたは心の中でこう言います、わたしの力とわたしの手の力がこの富を手に入れたのです。しかし、あなたはあなたの神、主を思い出しなさい。あなたに手に入れる力を与えてくださるのは主だからです」それは、彼が今日のように、あなたの先祖たちに誓った契約を確立するためである。」

2. 詩篇 24:1 - 「地とその満ちるもの、世界とそこに住む者は主のものである。」

1 歴代誌 29:15 私たちは、あなたの先祖たちと同じように、あなたの前ではよそ者であり、寄留者です。私たちの地上での日々は影のようなもので、永続するものはありません。

この一節は、私たちの人生には必ず死が訪れるということ、そして私たちは皆、通過しているだけであることを思い出させます。

1. 死すべき運命を受け入れる: 人生の旅を受け入れる

2. 地球上の短い時間: 一日を最大限に活用する

1. ヘブライ人への手紙 11:13-16 - これらの人々は皆、約束を受け取ったのではなく、それを遠くに見て説得され、抱きしめ、自分たちが地上ではよそ者であり巡礼者であることを告白して、信仰を持って死にました。

2. 詩篇 39:4-5 - 主よ、私の終わりと私の日々の尺度、それが何であるかを私に知らせてください。自分がどれほど弱いかを知るためです。見よ、あなたは私の日々を手幅のようにしてくれました。そして私の年齢はあなたの前では何もありません。

1 歴代誌 29:16 私たちの神、主よ、あなたの聖なる御名のために家を建てるために私たちが用意したこの蓄えはすべてあなたの手から出たものであり、すべてあなたのものです。

一節 ダビデは、神殿の建設に使われた資源は神からの贈り物であり、神のものであることを認めています。

1. 私たちは、私たちの命と資源に対する神の主権を認識しなければなりません。

2. 私たちは自分が持っているすべてのものを感謝とともに神にささげなければなりません。

1. 詩篇 24:1 - 「地とその満ち満ちるすべて、世界とそこに住む者たちは主のものである。」

2. 申命記 8:17-18 「そして、あなたは心の中でこう言います、わたしの力と手の力がこの富を手に入れたのです。しかし、あなたはあなたの神、主を思い出しなさい。それは、あなたに得る力を与えてくださる方だからです」それは、神が今日のように、あなたがたの先祖たちに誓った契約を確立するためである。」

1 歴代誌 29:17 わたしの神よ、あなたが心を試み、正しさを喜ぶことを私も知っています。私に関して言えば、私は心の正しさの中で、これらすべてのものを喜んで差し出しました。そして今、ここにいるあなたの民が喜んであなたに差し出すのを見て、喜びを感じています。

ダビデは、神が正しく心を試し、心を試す人々を喜ばれることを知って、喜んで自分の持ち物を神に捧げます。

1. 正しさの力：神は心を試し、正しい人を喜ばれます。

2. 与える喜び: 私たちが進んで喜んで与えるとき、神は親切に応えてくださいます。

1. 箴言 3:5-6、心を尽くして主を信頼しなさい。そして自分自身の理解に頼らないでください。あなたのすべての道において彼を認めなさい、そうすれば彼はあなたの道を導くでしょう。

2. マタイ 6:21、あなたの宝のあるところには、あなたの心もあるからです。

1歴代誌29:18 アブラハム、イサク、イスラエルの神、主よ、わたしたちの先祖よ、このことを永遠にあなたの民の心の思いの中に留め、彼らの心をあなたに備えさせてください。

この一節は神への祈りであり、神の民が神のことを思い続け、神のために心を整えることができるように神にお願いしています。

1.「祈りの力：神への呼びかけ」

2.「神の終わりのない臨在：すべての人への祝福」

1. エレミヤ 29:13 - 「そして、あなたがたが心を尽くしてわたしを捜し求めるとき、あなたがたはわたしを捜し求め、わたしを見つけるであろう。」

2. 詩篇 33:18 - 「見よ、主の目は主を畏れる者の上にあり、主の憐れみを望む者の上にある。」

1歴代誌29:19 そして、私の息子ソロモンに完全な心を与え、あなたの戒め、あなたの証言、あなたの法令を守り、これらすべてのことを行い、私が備えた宮殿を建ててください。

ダビデ王は、神の戒め、証、掟を守り、宮殿を建てることができる完全な心を息子ソロモンに与えてくださるよう神に祈ります。

1. 「王国の建設: 息子のためのダビデ王の祈りから学べること」

2.「従順の美しさ：息子ソロモンのためのダビデ王の祈り」

1. 箴言 3:5-6 - 心を尽くして主を信頼しなさい。そして自分自身の理解に頼らないでください。あなたのすべての道において彼を認めなさい、そうすれば彼はあなたの道を導くでしょう。

2. マタイ 6:33 - しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてがあなたに加えられるでしょう。

1歴代誌29:20 ダビデは全会衆に言った、「さあ、あなたの神、主を祝福してください。」そして会衆はみな、彼らの先祖の神、主を祝福し、頭を垂れて、主と王を礼拝した。

ダビデは会衆全員に主なる神を祝福するよう呼び掛け、全員がひれ伏して主とダビデを礼拝しました。

1. 私たちは常に主に感謝し、敬意を持ってひれ伏して礼拝することを忘れないようにしましょう。

2. 私たちは謙虚に祈りと礼拝をもって主の前に出て、主にふさわしい栄誉と栄光を主にささげなければなりません。

1. コロサイ 3:17 - そして、言葉であれ行為であれ、何をするにも、すべてを主イエスの名において行い、主を通して父なる神に感謝しなさい。

2. 詩篇 95:6 - ああ、さあ、礼拝してひれ伏しましょう。私たちの造り主である主の前にひざまずきましょう！

1歴代誌29:21 彼らはその日の翌日、雄牛千頭、雄羊千頭、小羊千頭と、注ぎのいけにえとを主にささげ、全焼のいけにえを主にささげた。イスラエル全体に豊かさを:

イスラエル全土は、雄牛千頭、雄羊千頭、子羊千頭をいけにえとして主にささげた。

1. 犠牲：感謝と崇拝の象徴。

2. 神の豊かな備え：恵みの賜物。

1. ローマ人への手紙 12:1-2 - 「ですから、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを心に留めて、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることを強く勧めます。これが皆さんの真の正しい礼拝です。 2 「この世の型に従うのではなく、心を一新することによって変えられなさい。そうすれば、神の御心が善い、喜ばしい、完全な御心であるかどうかを試し、承認することができるでしょう。」

2. エペソ人への手紙 5:2 - 「そして、キリストが私たちを愛し、私たちのためにご自身を神への香りの良い捧げ物、犠牲としてささげられたように、愛のうちに歩みなさい。」

1歴代誌29:22 そしてその日、大いに喜んで主の前で飲み食いした。そして彼らはダビデの子ソロモンを二度目の王とし、主に油を注いで総督とし、ザドクを祭司とした。

イスラエルの人々は喜び、ソロモンを二度目の王として、ザドクを祭司として油を注ぎました。

1. 神の忠実さと備えを祝う

2. キリストの体の中でのリーダーシップの重要性

1. 詩篇 118:24 - これは主が定められた日です。それを喜び、喜びましょう。

2. エペソ人への手紙 4:11-13 - そして、イエスは使徒、預言者、伝道者、羊飼い、教師たちに、聖徒たちに奉仕の働き、キリストの体を築き上げるための備えを与えました。信仰と神の御子についての知識の一致、成人としての成熟、キリストの満ち足りた身長の尺度への一致。

1歴代誌29:23 そのとき、ソロモンは父ダビデに代わって王として主の御座に座り、繁栄した。そして全イスラエルは彼に従った。

ソロモンは父ダビデに代わって王として戴冠し、全イスラエルが従った。

1. 神に選ばれた指導者への従順は繁栄をもたらします。

2. 神の命令に従うことが成功につながります。

1. ヨシュア記 1:8 - 「この律法の書はあなたの口から離れず、昼も夜もそれを黙想し、そこに書かれているすべてのことを注意深く行うようにしなければなりません。そうすれば、あなたはそうすればあなたは成功するでしょう。」

2. マタイ 7:24-27 したがって、わたしのこれらの言葉を聞いて実行する人は皆、岩の上に家を建てた賢者に似るでしょう。そして雨が降り、洪水が起こり、風が吹いてその家を打ちましたが、岩の上に建てられていたので倒れませんでした。そして、私のこれらの言葉を聞いて実行しない人は皆、砂の上に家を建てた愚かな人のようになるでしょう。そして、雨が降り、洪水が起こり、風が吹いてその家を打ちつけ、家は倒れ、その倒壊は大きかった。

1歴代誌29:24 そして、すべての君たちと有力者たち、そして同様にダビデ王のすべての息子たちは、ソロモン王に服従した。

ダビデ王の王子、有力者、息子たちはみなソロモン王に服従しました。

1. 権威への服従: ダビデ王の家族の例から学ぶ

2. 謙虚な従順: 神の好意への鍵

1. ローマ人への手紙 13:1-7

2. ピリピ人への手紙 2:5-11

1歴代誌29:25 そして主は全イスラエルの前でソロモンを非常に高く評価し、これまでイスラエルのどの王にも与えられなかったような王の威厳を彼に与えられた。

ソロモンは大いに栄誉を受け、イスラエルの他の王がこれまで経験したことのないレベルの威厳を与えられました。

1. 神の威厳: 神はどのようにして民を高め、尊敬するのか

2. 神に仕える特権: 神はどのようにして信者に好意を与えるのか

1. 箴言 22:4: 謙虚さと主への畏れは富と名誉と命をもたらします。

2. 詩篇 18:35: あなたは救いの盾を私に与え、あなたの右手は私を支えてくださいました。あなたの優しさが私を偉大にしてくれました。

1歴代誌29:26 こうしてエッサイの子ダビデはイスラエル全土を統治した。

エッサイの子ダビデがイスラエル全土の王として戴冠しました。

1. 神は主権者であり、状況にかかわらずご自身の意志を実現させます。

2. 神は目的を達成するために誰でも使うことができます。

1. イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

2. サムエル第一 16:7 - しかし、主はサムエルに言われた、「わたしが彼を拒絶したのだから、彼の外見や背の高さに目を向けないでください。」なぜなら、主は人が見るようには見ていないからです。人は外見を見ますが、主は心を見ます。

1歴代誌29:27 彼がイスラエルを統治した期間は四十年であった。彼はヘブロンで七年統治し、エルサレムで三十三年統治した。

ダビデ王は合計40年間イスラエルを統治し、そのうちの7年はヘブロンで、33年はエルサレムで過ごしました。

1. 献身の力: ダビデ王の 40 年間の治世から学ぶ

2. 目標を達成する方法: ダビデ王の治世からインスピレーションを受ける

1. 歴代誌第一 17:11-14 - そして、あなたの日々が満ち、あなたが先祖たちと一緒に行かなければならないとき、私はあなたの後にあなたの子孫となるあなたの子孫を立てます。そして私は彼の王国を確立します。彼は私に家を建て、私は彼の王座を永遠に確立します。私は彼の父となり、彼は私の息子となるでしょう。そして、私があなたの前にいた彼から慈悲を奪ったように、私は彼から慈悲を奪いません。そして私は彼を私の家と私の王国に永遠に確立します。そして彼の王位は永遠に確立されるであろう。

2. サムエル第二 5:4-5 - ダビデが統治し始めたときは30歳で、統治期間は40年間でした。ヘブロンでは、彼は7年6か月ユダを統治しました。そしてエルサレムでは全イスラエルとユダを三十三年間統治した。

1 歴代誌 29:28 そして彼は、日々、富と名誉に満ち溢れた老年期に亡くなり、その息子ソロモンが彼の代わりに王となった。

ダビデ王は富と名誉に満ちた生涯を送りながら老衰で亡くなり、息子のソロモンが王の跡を継ぎました。

1. 神はご自分に忠実に仕える者に豊かな人生を与えてくださいます。

2. 神は約束を忠実に守り、私たちに将来への希望を与えてくださいます。

1. 詩篇 37:3-5 - 主を信頼し、善を行いなさい。そうすれば、あなたはその地に住み、確かに養われるであろう。あなたも主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いをあなたに与えてくださるでしょう。自分の道を主に委ねなさい。彼も信頼してください。そして彼はそれを実現させるだろう。

2. 箴言 3:5-6 - 心を尽くして主を信頼しなさい。そして自分自身の理解に頼らないでください。あなたのすべての道において彼を認めなさい、そうすれば彼はあなたの道を導くでしょう。

1歴代誌29:29 さて、ダビデ王の行為は、最初と最後、見よ、先見者サムエルの書、預言者ナタンの書、先見者ガドの書に書かれている。

ダビデ王の行為は、サムエル、ナタン、ガドによって書かれた 3 冊の本に記録されています。

1. 神の忠実さとダビデ王の遺産

2. ダビデ王の人生における神の変革の力

1. ローマ 4:20-21 - 彼は不信仰による神の約束によろめきませんでした。しかし信仰は強く、神に栄光を帰していました。そして、彼が約束したとおりに演奏することもできたと完全に説得されました。

2. 詩篇 20:7 - ある者は戦車を信頼し、ある者は馬を信頼します。しかし、私たちは私たちの神、主の御名を覚えます。

1歴代誌29:30 彼の治世と力、そして彼とイスラエルと諸国のすべての王国を覆った時代とともに。

ダビデ王は力と力をもってイスラエルと周辺諸国を統治しました。

1. ダビデの強さ: 力と権威の探求

2. ダビデの遺産: 忠実さと勇気の研究

1. 歴代誌上 29:30

2. サムエル第一 16:13-14 それからサムエルは油の角を取り、兄弟たちの真ん中で彼に油を注いだ。すると、その日から主の霊がダビデに臨んだ。そこでサムエルは立ち上がってラマへ行った。しかし、主の霊がサウルから離れ、主からの悪霊がサウルを悩ませた。

歴代誌第二 1章は、ソロモンの王としての治世の始まりとギベオンでの神との出会いに焦点を当てています。

第 1 段落: この章は、ソロモンがイスラエルの王としての地位を確固たるものとして権力を強化するところから始まります。彼は役人たちを集めて、会見の幕屋があるギベオンの高台に彼らを導きます(歴代誌下1:1-3)。

第 2 段落: この物語は、ソロモンがギベオンの青銅の祭壇で神の前に膨大な数の犠牲をささげる様子を強調しています。この行為は、神の好意を求める彼の献身と願望を示しています(歴代誌下1:4-6)。

第 3 段落: 焦点は、神が夜にソロモンに現れるという重要な出来事の説明に移ります。彼はソロモンに何を望んでいるのか尋ね、彼が望むものは何でも叶えると約束しました（Ⅱ歴代誌1:7-10）。

第 4 段落: この記述では、ソロモンが父ダビデに対する神の忠実さを認め、このような偉大な国を統治するには自分の無力さを認めて、どのように謙虚に対応したかが説明されています。彼はイスラエルを効果的に統治するための知恵と知識を求めています（歴代誌第二 1:11-12）。

第 5 段落: この章は、神がソロモンの知恵の願いを聞き入れるだけでなく、もし彼が神の戒めに忠実であり続けるならば、富、名誉、そして長寿も約束すると述べています。さらに、神はソロモンのような王は生涯を通じて存在しないことを保証しておられます（歴代誌第二 1:13-17）。

要約すると、第二歴代誌の第 1 章はソロモン王の始まりと出会いを描いています。権力の強化を強調し、ギベオンで犠牲を捧げます。神の出現の説明と知恵への謙虚な願いについて言及します。要約すると、この章は、神聖な場所で犠牲を捧げることによって神の導きを求めるソロモン王の決意と、個人的な利益や栄光ではなく知恵を求めることによって謙虚さを強調しながら献身的な態度を示したギベオンと、それを与えないことによる神の慈悲深い応答の両方を示す歴史的な説明を提供します。忠実であり続ければ、知恵だけでなく祝福に祝福も加えられる。この新たに油そそがれた王が、イスラエルを賢明な統治の下での繁栄を特徴とする時代に導くことに乗り出す際に、この王に与えられた神の恩恵を示している。

2歴代誌1:1 ダビデの子ソロモンは王国で強められ、彼の神、主は彼とともにおられ、彼を非常に讃えられた。

ソロモンは彼の王国で神によって強められ、大いに強められました。

1. 神はご自身を求める者に力を与えます。

2. 神の力によって、私たちは偉大なことを成し遂げることができます。

1. 詩篇 27:1 - 主は私の光であり、私の救いです。誰を恐れるべきでしょうか？主は私の人生の砦です。誰を恐れるべきでしょうか？

2. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のような翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。彼らは歩いて気を失うことはない。

2歴代誌1:2 それからソロモンは全イスラエル、千人、百人の長たち、裁判官たち、そして全イスラエルの総督、すなわち先祖たちの長たちに語った。

ソロモンはイスラエルのすべての指導者、船長、裁判官、総督、父親たちに語りかけました。

1.神の王国におけるリーダーシップの重要性。

2. 権威と尊敬の力。

1. ローマ人への手紙 13:1-7、すべての人が統治当局に服従しましょう。なぜなら、神以外に権威はなく、存在するものは神によって定められたものだからです。したがって、権威に抵抗する者は神の定めたことに抵抗することになり、抵抗する者は裁きを受けることになります。

2. 箴言 8:15-16、王たちはわたしによって統治し、支配者たちは正しいことを定める。私によって君主たちは統治し、貴族たちはすべて正しく統治する。

2歴代誌1:3 それでソロモンと彼と一緒にいた会衆は皆、ギベオンにある高き所に行った。そこには、主の僕モーセが荒野に造った神の会衆の幕屋があったからである。

聖句の要約: ソロモンと会衆は、モーセが荒野に作ったギベオンの幕屋に行きました。

1. 主の導きを信頼する - 歴代第二 1:3

2. 契約の重要性 - 歴代第二 1:3

1. 出エジプト記 33:7-11 - 幕屋におけるモーセと神の臨在

2. エゼキエル 37:26 - イスラエルの民との神の契約

2 歴代誌 1:4 しかし、ダビデは神の箱をキルヤテヤリムから、ダビデがそのために用意した場所に運び上げた。というのは、ダビデはエルサレムにそのために天幕を張ったからだ。

ダビデ王は神の箱をキルジャテヤリムからエルサレムに移し、そこで天幕を準備しました。

1. 神のための場所を準備する - 私たちの生活に霊的な雰囲気を作り出す方法

2. 従順の重要性 – 神の命令に従った場合と従わなかった場合の結果

1. ヨハネ 14:1-3 - イエスは私たちのために天国に場所を備えてくださいました

2. サムエル第一 15:22-23 - 神の命令に従わなかったサウルとその結果

2歴代誌1:5 また、フルの子ウリの子ベザリエルが作った真鍮の祭壇を主の幕屋の前に置いたので、ソロモンと会衆はそれを捜した。

ソロモンと会衆は、主の幕屋の前に置かれたベザリエルが作った青銅の祭壇を探しました。

1. 求める力: 歴代誌下 1:5 の研究

2. 真鍮の祭壇の重要性: 歴代誌下 1:5 に意味を見つける

1. マタイ 6:33、しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてのものはあなたに加えられるでしょう。

2. 出エジプト記 38:1-7、さてベザレルはアカシアの木で箱舟を作りました。その長さは二キュビト半、幅は一キュビト半、高さは一キュビト半であった。そして彼はその内側と外側を純金で覆いました...

2歴代誌1:6 そこでソロモンは会衆の幕屋にある主の前にある青銅の祭壇に上って行き、その上に燔祭千個をささげた。

ソロモンは会衆の幕屋で主に千個の燔祭を捧げました。

1. 礼拝の力：主のために犠牲を払う

2. 従順の喜び: 犠牲を通して神に仕える

1. 詩篇 51:16-17 - 「あなたは犠牲を望まないからです。そうでなければ、私はそれを捧げます。あなたは全焼のいけにえを喜ばないでしょう。神の犠牲は砕かれた霊です。砕かれた悔いる心です、神よ、あなたはそうするでしょう」軽蔑しないでください。」

2. レビ記 1:2-3 「イスラエルの子らに言いなさい。『もしあなたがたのうちの誰かが主にいけにえを持ってくるなら、あなたがたは牛、牛の群れ、そして群れ。"

Ⅱ歴代誌 1:7 その夜、神はソロモンに現れて言われた、「あなたに何を与えるか尋ねてください。」

神は夢の中でソロモンに現れ、彼が求めるものは何でも与えると申し出ました。

1. 神の寛大さ: ソロモンへの神の申し出の意味を探る

2. 神の知恵を求める: ソロモンの要請の影響

1. ヤコブ 1:5-6 「もしあなたがたのうちに知恵のない人がいるなら、その人は、とがめられることなくすべての人に惜しみなく与えてくださる神に求めなさい。そうすれば与えられるでしょう。しかし、その人は、ただ一人のために、疑いを持たずに信仰をもって願いなさい。」疑う者は、風に煽られ、翻弄される海の波のようなものだ。」

2. 箴言 3:5-6 「心から主を信頼しなさい。自分の理解力に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださる。」

2歴代誌1:8 そこでソロモンは神に言った、「あなたは私の父ダビデに深い憐れみを与えて、私を彼の代わりに統治させてくださいました。」

ソロモンはダビデに対する神の憐れみと、ダビデに代わっての統治を認めます。

1. 神の憐れみは永遠に続く

2. 先人の足跡をたどる

1. 詩篇 136:1 - 主に感謝しましょう。主の変わらぬ愛は永遠に続くからです。

2. コリント人への手紙第二 1:3-4 - 私たちの主イエス・キリストの父なる神、憐れみの父であり、すべての慰めの神がほめたたえられますように。

2 歴代誌 1:9 主なる神よ、私の父ダビデに対するあなたの約束が成就しますように。あなたは私を土の塵のような民の王として群衆の上に立たせてくださいました。

ソロモンは、自分が大きくて多くの民の王になるという父ダビデとの約束を守るように神に願いました。

1. 神の約束に対する忠実さ。

2. 神と神の備えを信頼することの重要性。

1. 詩篇 37:5 - 主に道を捧げなさい。彼も信頼してください。そして彼はそれを実現させるだろう。

2. ヘブライ 11:6 - しかし、信仰がなければ、神を喜ばせることは不可能です。なぜなら、神のもとに来る者は、神がそのとおりであり、熱心に神を求める者たちに報いてくださる者であることを信じなければならないからです。

2歴代誌 1:10 今、私に知恵と知識を与えてください。そうすれば、私が出て行ってこの民の前に入ることができます。これほど偉大なあなたの民を誰が裁くことができますか。

ソロモンは民を導くことができるように神に知恵と知識を求めます。

1. 知恵と知識の力、そしてそれが私たちの人生をどのように導くか

2. 神からの知恵と知識を求める

1. 箴言 1:7: 「主を恐れることは知識の始まりである。愚か者は知恵と教えを軽蔑する。」

2. ヤコブ 1:5-6: 「あなたがたの中に知恵のない人がいるなら、その人は神に求めなさい。神はすべての人に惜しみなく、とがめられることなく与えてくださるでしょう。そうすれば、それは与えられるでしょう。しかし、その人は、何の疑いもなく、信仰をもって求めなさい。」疑う者は、風に煽られ、翻弄される海の波のようなものだからである。」

2 歴代誌 1:11 すると神はソロモンに言われた、「これがあなたの心の中にあったのに、あなたは富も財産も名誉も、敵の命もまだ求めておらず、長生きも求めていないのです。」しかし、あなたは自分自身で知恵と知識を求めました、あなたが私の民を裁くことができるように、私はあなたを王にしました。

ソロモンは神の民を裁くことができるように神に知恵と知識を求めました。

1. 知恵を求める力

2. 神の民に仕える祝福

1. ヤコブ 1:5 - 「あなたがたの中に知恵のない人がいるなら、その人はすべての人に惜しみなく与え、非難しない神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。」

2. 箴言 2:6 - 「主は知恵を与えられる。その口からは知識と理解力が出る。」

歴代誌第二 1:12 あなたには知恵と知識が与えられています。そして私はあなたに富と富と名誉を与えます。あなた以前のどの王も持っていなかったようなものであり、あなたの後にも同様のものを持った王はいないでしょう。

ソロモンには、彼の前後の王が持つことのない知恵、知識、富、富、そして名誉が与えられています。

1. 神の祝福: 神の富と名誉を受け取る方法

2. 知恵と知識の力: 人生に利益をもたらすためにそれをどう活用するか

1. ヤコブ 1:5 - あなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、その人は、とがめられることなくすべての人に惜しみなく与えてくださる神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。

2. 箴言 3:13-14 - 知恵を見出す者と理解を得る者は幸いである。その者から得られる利益は銀から得られるものよりも優れており、彼女の利益は金よりも優れているからである。

2歴代誌1:13 それからソロモンはギベオンにある高き所への旅からエルサレムへ、会衆の幕屋の前から来て、イスラエルを統治した。

ソロモンはギベオンの高き所への旅からエルサレムに戻り、イスラエルを統治しました。

1. わたしたちはソロモンの神への忠実さと献身の模範から学ぶことができます。

2. 私たちのリーダーシップに関して神の意志に従うことの重要性。

1. 申命記 17:14-20 - あなたがあなたの神、主があなたに与えられる土地に来て、それを所有し、そこに住み、そして言うとき、「すべての国々と同じように、私は私の上に王を立てます」私の周りに、あなたの神、主が選ばれる王をあなたの上に据えてもよいのです。

2. 箴言 16:3 - 自分の仕事を主に委ねなさい、そうすればあなたの計画は確立されるでしょう。

2歴代誌1:14 ソロモンは戦車と騎兵を集めた。戦車一千四百台と騎兵一万二千人を持っており、それらを戦車都市とエルサレムの王とともに配置した。

ソロモンは戦車と騎兵の軍隊を編成し、1,400台の戦車と12,000人の騎兵をエルサレム周辺の都市とエルサレムの王に駐留させた。

1. 準備の力: 準備ができているとどのように神に仕えることができるのか

2. 王の強さ: 神はどのようにして私たちに導く力を与えてくださるのか

1. 箴言 21:31 - 馬は戦いの日に備えられていますが、勝利は主のものです。

2. ピリピ 4:13 - 私を強めてくださる方を通して、私は何でもできるのです。

2歴代誌1:15 王はエルサレムで銀と金を石のように豊富に作り、杉の木も谷にあるプラタナスの木のように豊富に作りました。

ソロモン王はエルサレムで膨大な量の銀と金を作り、杉の木も豊富に植えました。

1. 神の豊かな備え

2. 豊かな神の祝福の中で生きる

1. 詩篇 34:10 - 主の聖なる民よ、主を畏れなさい。主を恐れる者には何も欠けていないからです。

2. 申命記 28:11 - 主は、先祖たちに与えると誓った土地で、あなたの胎内の実、家畜の子、土地の作物によって豊かな繁栄をあなたに与えてくださいます。

2歴代誌1:16 ソロモンはエジプトから馬と亜麻糸を持ち出させた。王の商人たちは亜麻糸を代価で受け取った。

ソロモンは自分の使用のためにエジプトから馬と亜麻糸を購入しました。

1. 賢明な投資を行う - 歴代第二 1:16

2. 注意深く支出することの重要性 - 歴代第二 1:16

1. 箴言 21:20 - 「賢者の住まいには、望むべき宝と油があるが、愚かな人はそれを使い果たしてしまう。」

2. ルカ 16:11 - 「では、もしあなたがたが不正な富に忠実でなかったとしたら、誰があなたに真の富を預けるでしょうか。」

2歴代誌1:17 そこで彼らは引き上げて、銀六百シケルで戦車一台、百五十シケルで馬一台をエジプトから持ち出した。シリアの王たちを彼らの手段で。

ソロモンは自分自身とヒッタイトとシリアの王のためにエジプトから馬を購入します。

1. 寛大さの重要性、コリント第二 9:7-9

2. 私たちに対する神の備え、ピリピ 4:19

1. 箴言 21:20、「賢者の住まいには望ましい宝と油があるが、愚かな人はそれを使い果たしてしまう。」

2. 箴言 22:7、「富む者は貧しい者を支配し、借りる者は貸す者の僕である。」

歴代誌第二 2章はソロモンの神殿建設の準備とツロの王ヒラムとの文通に焦点を当てています。

第 1 段落: この章は、ソロモンがエルサレムに神の家を建てる計画を立てるところから始まります。彼はイスラエルから膨大な数の労働者を集め、彼らに建設に関連した特定の任務を割り当てました(歴代誌下2:1-2)。

第 2 段落: この物語では、ソロモンがヒラム王にメッセージを送り、神殿建設のためにレバノンから杉の木を入手するための援助を要請する様子が強調されています。彼はヒラムの木材加工の専門知識を認め、その奉仕に対して報酬を与えると申し出ました(歴代誌下2:3-8)。

第 3 段落: 焦点は、ソロモンの要求に対するヒラムの応答の説明に移ります。彼はソロモンを王に選んだ神を賛美し、建設プロジェクトのためにスギとヒノキの丸太と熟練した職人を提供することに同意しました(Ⅱ歴代誌2:9-10)。

第 4 段落:この記述は、ソロモンがレバノン滞在中の労働者への食糧供給に関してヒラムとどのように取り決めたかを説明しています。この協定により、小麦、大麦、ワイン、油が豊富に供給されることが保証されます（歴代下 2:11-16）。

第 5 段落: この章は、ソロモンがユダ出身のフラム・アビという名前の熟練した職人を神殿のすべての作業を統括する主任職人に任命したという記述で続きます。彼は金、銀、青銅、鉄、石、木を扱うことに非常に熟練しています（歴代下 2:17-18）。

要約すると、歴代誌第二の第 2 章では、ソロモンの準備とヒラム王との文通が描かれています。労働者を集めていることを強調し、タイヤ社に支援を要請します。ハイラムの反応と取り決めについての説明に言及。この章を要約すると、この章は、神の家の建設に必要な資源労働者と材料の杉の木を集める際のソロモン王の綿密な計画を示す歴史的説明を提供すると同時に、ヒラム王との通信に例示される外交的書簡を通じた王国間の協力を強調し、以下に基づいて形成された戦略的同盟を示している。共通の目標の達成に向けた相互の利益を目的として、さまざまな芸術的手法に優れたフラム・アビを任命し、熟練した職人技の下に建てられた印象的な寺院構造がその壮大さと素晴らしさに貢献しています。

2歴代誌2:1 そこでソロモンは、主の名のために家を建て、その王国のために家を建てようと決心した。

ソロモンは主のために神殿を建て、自分の王国のために宮殿を建てることにしました。

1. 敬虔な献身の重要性 - 歴代第二 2:1

2. 主に仕える特権 - 歴代第二 2:1

1. マタイ 6:33 - しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。

2. 箴言 16:3 - あなたの行いを主に委ねなさい、そうすればあなたの考えは確立されるでしょう。

2歴代誌2:2 そこでソロモンは、三十万人に重荷を負わせ、四十万人に山で刈り取りをさせ、三千六百人にそれを監督するよう命じた。

ソロモンは神殿を建設するために15万人の労働力を組織し、指揮しました。

1. 勤勉と勤勉の必要性 - 歴代第二 2:2

2. リーダーシップと監督の重要性 - 歴代第二 2:2

1. コロサイ 3:23 - 何をするにも、人のためではなく、主のために熱心に働きなさい。

2. 箴言 27:23 - 群れの状態を必ず把握し、群れに細心の注意を払ってください。

2歴代誌2:3 そこでソロモンはティルスの王フラムに人を遣わして言った、「あなたが私の父ダビデと取引し、彼に家を建てるために杉の木を送ってくれたように、私も扱ってください。」

ソロモンはティルスの王フラムに、父ダビデと同じ支援を求めるメッセージを送ります。

1. 私たちの先祖に対する神の契約の約束に対する神の忠実さ。

2. 私たちの先祖とその遺産を尊重することの重要性。

1. 詩篇 105:8-9 - 神は、千世代にわたって、ご自身の契約、ご自身が命じられた言葉を永遠に覚えておられます。

2. 箴言 13:22 - 善良な人は、自分の子の子供たちに相続財産を残します。

2歴代誌2:4 見よ、わたしはわたしの神、主の名のために家を建て、それを主に捧げ、主の前で甘い香を焚き、絶えず献げる供えのパンと朝と夕に全焼のいけにえをささげるためである。安息日、新月、そして私たちの神、主の厳粛な祝日。これはイスラエルに対する永遠の儀式です。

ソロモンは主のために神殿を建設し、定期的に神に犠牲をささげる儀式を定める計画を立てました。

1: 主は私たちの崇拝に値します

2: 礼拝における従順の祝福

1: 出エジプト記 30:7-8 - そしてあなたは、長さ 5 キュビト、幅 5 キュビトのシッティムの木で祭壇を作らなければなりません。祭壇は四方正方形で、高さは三キュビトとする。そして、あなたはその四隅に角を作りなさい。彼の角は同じものでなければなりません。そしてあなたはそれを真鍮で覆いましょう。

2: ヘブライ 13:15-16 - ですから、私たちはこの方によって、賛美の犠牲を絶えず神にささげましょう。つまり、御名に感謝する唇の実をささげましょう。しかし、善を行い、コミュニケーションをとることを忘れてはなりません。なぜなら、そのような犠牲を払って神は喜んでくださるからです。

2歴代誌2:5 そして、わたしが建てる家は偉大である。なぜなら、わたしたちの神はすべての神々にまさって偉大だからである。

ソロモンは、神は他のどの神よりも偉大であるため、自分が建てている神殿は偉大であると発表します。

1.「神は他のどの神よりも偉大である」

2.「神を信頼してください」

1. イザヤ書 40:28-31 - あなたは知らなかったのですか？永遠の神、主、地の果ての創造者は、気を失うことも、疲れることもないと聞いたことがありませんか？

2. 詩篇 91:1-2 - いと高き方の秘密の場所に住む者は、全能者の影の下にとどまるでしょう。主について私は言います、主は私の避け所であり、私の要塞です。私の神よ、私は彼を信頼します。

2歴代誌2:6 しかし、天も天も彼を収めることができないのに、誰が彼に家を建てることができるでしょうか。それでは、彼の前で犠牲を燃やすことを除いて、私が彼に家を建てるという私は何者でしょうか？

ソロモンは、天さえも神を収めることができないときに、誰が神のために家を建てることができるのかを疑問に思っています。

1. 私たちは皆、神に仕えるよう招かれています - 私たちが誰であっても、私たちは主に仕えるよう招かれています。

2. 神の威厳 - 私たちは神の偉大さを真に理解することは決してできません。

1. エレミヤ 32:17 - ああ、主なる神よ！見よ、あなたはあなたの偉大な力と伸ばした腕によって天と地を造られました。あなたにとって難しすぎることは何もありません。

2. 詩篇 139 - 主よ、あなたは私を調べ、私を知っておられます。

歴代誌下 2:7 そこで、今、金、銀、真鍮、鉄、紫、深紅、青で細工をする狡猾な人、そして、彼らの狡猾な人々と一緒に墓穴を掘ることができる人を送ってください。ユダとエルサレムで私と一緒にいます、私の父がダビデを提供してくれました。

ソロモンは、父ダビデがやったように、ユダとエルサレムの両方で、金、銀、真鍮、鉄、紫、深紅、青を扱う熟練した職人に依頼します。

1. 神の民への備え – 神はどのようにして民に予期せぬ形で備えを与えるのか

2. スキルと職人技の価値 - 私たちの賜物と才能で神に敬意を払う方法

1. マタイ 6:31-33 - ですから、「何を食べようか」と心配しないでください。または何を飲もうか？または何を着ましょうか？というのは、異邦人はこれらすべてのものを求めており、あなたがたの天の父は、あなたがたがそれらすべてを必要としていることを知っているからです。しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべてあなたに加えられるでしょう。

2. 箴言 22:29 - 仕事が上手な人がいるでしょうか。彼は王たちの前に立つだろう。彼は無名の人々の前には立たないだろう。

歴代誌第二 2:8 レバノンからスギの木、モミの木、アルゴムの木も送ってください。私はあなたの僕たちがレバノンで材木を切る技術を持っていることを知っているからです。そして見よ、わたしのしもべたちはあなたのしもべたちとともにいるであろう、

ソロモンは神殿建設のためにレバノンからスギ、モミ、アルガムの木を要請しており、木材の伐採を手伝うために召使を派遣している。

1. 共通の目標を達成するために協力することの重要性。

2. 偉大なことを成し遂げる信仰の力。

1. 詩篇 127:1、主が家を建てない限り、家を建てる者の労苦は無駄である。

2. 伝道の書 4:9-12、二人は一人よりも優れています。なぜなら、彼らはその労苦に対して良い報いがあるからです。なぜなら、彼らが倒れても、誰かが仲間を持ち上げるからです。しかし、倒れても一人で、支えてくれる者がいない人は不幸です。繰り返しますが、二人が一緒に寝れば暖かさを保ちますが、どうやって一人で暖かく保つことができますか？そして、たとえ男が孤独な者に勝つとしても、三重の綱がすぐに切れない限り、二人は彼に耐えます。

2 歴代誌 2:9 木材を豊富に用意してくださいました。私がこれから建てようとしている家は、素晴らしく立派なものになるからです。

ソロモンは大きな神殿を建設する準備をしており、大量の木材が必要です。

1. 偉大なことを達成するために協力することの重要性

2. 課題を乗り越えて目標を達成する

1. 詩篇 127:1 - 「主が家を建てない限り、家を建てる者の労苦は無駄である。」

2. 伝道者の書 4:9-12 - 「二人は一人よりも優れています。その労苦に対して良い報いがあるからです。もし彼らが倒れても、一人がその仲間を立ち上がらせるでしょう。しかし、倒れて倒れるとき、一人でいる人は不幸です。彼を持ち上げるのは他の人ではありません！」

2 歴代誌 2:10 そして、見よ、わたしはあなたのしもべ、材木を切る伐採人たちに、打った小麦二万メジャー、大麦二万メジャー、ワイン二万バス、油二万バスを与える。

ソロモンは神殿を建設するために、小麦、大麦、ワイン、油を家臣たちに20,000メジャー提供しました。

1. 神の寛大さ - 神の恵みがどのように溢れ、私たちを祝福してくれるのか

2. ソロモンの献身 - 主の神殿への彼の献身はどのように報われたか

1. ヤコブ 1:17 すべての良い賜物とすべての完璧な賜物は上から来て、光の父から降りてきます。父には変化がなく、変わる影もありません。

2. 歴代誌上 29:14-15 しかし、このような事態の後、私たちが喜んで差し出すことができるような、私とは何者でしょうか、また私の民とは何者なのでしょうか？すべてのものはあなたから来ており、私たちはあなた自身のものをあなたに与えたのです。私たちはあなたの前ではよそ者であり、私たちの先祖たち全員がそうであったように寄留者です。地上での私たちの日々は影のようなものであり、永続するものはありません。

2歴代誌 2:11 そこでツロの王フラムはソロモンに送った書面で答えた、「主はご自分の民を愛されたので、あなたを彼らの王とされたのです。」

ソロモンは、神の民に対する愛のゆえに、神によってイスラエルの王に任命されました。

1. 神の愛は永遠で無条件です。

2. 私たちは神の愛を受け入れ、全身全霊で神に仕えなければなりません。

1. ヨハネ 13:34-35 - 「わたしがあなたがたに与える新しい戒めは、あなたがたも互いに愛し合うことです。わたしがあなたがたを愛したように、あなたがたも互いに愛し合うことです。これによって、あなたがたがわたしの弟子であることをすべての人が知るでしょう。お互いに愛を持っています。

2. ヨハネ第一 4:19 - 私たちが神を愛しているのは、神が最初に私たちを愛してくださったからです。

2歴代誌2:12 フラムはさらに言った、「天と地を造られたイスラエルの神、主がほめたたえられますように。主はダビデ王に賢明な息子を与え、思慮と理解力を備え、主のために家を建てることができました。彼の王国のための家。

イスラエルの神、主はダビデ王に、主の家と王国の家を建てることができる賢い息子を与えたことで称賛されています。

1. 神の知恵: 神はどのようにして私たちに偉大なことを達成する能力を与えてくださるのか

2. 慎重さと理解の力: 賢明に生きて王国を築く方法

1. 箴言 3:13-18 - 知恵を見出す者と理解を得る者は幸いである。なぜなら、彼女から得られる利益は銀から得られるものよりも優れており、彼女の利益は金よりも優れているからである。彼女は宝石よりも貴重であり、あなたが望むものは彼女に匹敵するものはありません。長命は彼女の右手にあります。彼女の左手には富と名誉があります。彼女の道は快適な道であり、彼女の道はすべて平和です。彼女をつかむ者にとって、彼女は命の木です。彼女をしっかりと抱きしめる者は祝福された者と呼ばれます。

2. 列王上 3:9-13 - ですから、あなたの僕に、民を裁き、善悪を区別できる理解力を与えてください。というのは、誰があなたのこの偉大な民を統治できるのでしょうか？主はソロモンがこれを求めたことを喜ばれました。それで神は彼に言った、「あなたがこれを求めたのは、自分の長寿や富ではなく、また敵の死ではなく、正義を執行する際の識別力であったので、私はあなたの求めたことを行います。」私はあなたに賢明で洞察力のある心を与えます。そうすれば、あなたのような人はかつて存在しなかったし、これからも存在しないでしょう。

2歴代誌2:13 さて、わたしは父フラムに属する、理解力に優れた狡猾な男を遣わした。

イスラエルのソロモン王は、神殿の建設を助けるためにフラムの家族から熟練した男を送りました。

1. ソロモンの知恵: 神に仕えるために自分のスキルをどのように活用できるか

2. 協力する力: 他者と協力してレガシーを構築する

1. 箴言 11:14 - 導きのないところに民は倒れるが、助言者が豊富であれば安全である。

2. 伝道の書 4:9-10 - 二人のほうが一人よりも優れています。なぜなら、彼らはその労苦に対して良い報いがあるからです。なぜなら、彼らが倒れても、誰かが仲間を持ち上げるからです。しかし、倒れても一人で、支えてくれる者がいない人は不幸です。

歴代誌下 2:14 ダンの娘たちの中の女の息子で、父親はティルスの人で、金、銀、真鍮、鉄、石、材木、紫の細工が上手であった。 、青、上質のリネン、そして深紅。また、あなたの狡猾な部下たちと、そして私の主君、あなたの父ダビデの狡猾な部下たちとともに、あらゆる方法で墓を作り、彼に課せられるすべての装置を見つけ出しなさい。

ソロモンは神殿を建設するためにティルスと彼の父ダビデの労働者から熟練した労働者を雇いました。

1. 神の働きのために熟練した労働者を見つけることの重要性

2. 神の栄光のために協力することの美しさ

1. 伝道の書 4:9-12

2. 箴言 27:17

2歴代誌 2:15 そこで、主が仰せられた小麦、大麦、油、ぶどう酒を家来たちに遣わしてください。

ソロモンは神殿の建設に必要な資材を家臣たちに送ってほしいと頼みます。

1. 求める力: 神は私たちのニーズにどのように応えられるか

2. 信仰を基盤として生活を築く

1. マタイ 7:7-11 - 求め、探し、門をたたきなさい、そうすれば与えられます。

2. コリント人への第二 9:6-10 - 神は陽気な与える人を愛されます。

2歴代誌2:16 そして、私たちはあなたが必要とするだけの木材をレバノンから切り出し、それを山車でヨッパまで海路であなたに届けます。そしてそれをエルサレムまで運んでください。

ソロモンはエルサレム神殿の建設に資材を提供するためにツロのヒラムを雇います。

1. ビジョンの実現に向けて協力することの大切さ

2. 共通の目標の団結力

1. コロサイ 3:23-24 - 何をするにしても、人のためではなく主のために熱心に働きなさい。報酬として主から相続財産を受け取れることを知ってください。あなたは主キリストに仕えています。

2. 伝道の書 4:9-12 - 二人のほうが一人よりも優れています。なぜなら、彼らはその労苦に対して良い報いがあるからです。なぜなら、彼らが倒れても、誰かが仲間を持ち上げるからです。しかし、倒れても一人で、支えてくれる者がいない人は不幸です。繰り返しますが、二人が一緒に寝れば暖かさを保ちますが、どうやって一人で暖かく保つことができますか？そして、たとえ男が孤独な者に勝つとしても、三重の綱がすぐに切れない限り、二人は彼に耐えます。

2歴代誌2:17 そこでソロモンは、父ダビデが彼らに数えた番号に倣って、イスラエルの地にいたすべての異邦人の番号を数えた。そして15万3600人が発見された。

ソロモンがイスラエルに住んでいた外国人を数えてみると、その数は15万3,600人でした。

1. 移民による神の備え - ソロモンとイスラエルに数えられた外国人たちの物語を振り返る。

2. 人々に物を与える際の神の主権 - 神の目的を果たすために人々に物を与える際の神の忠実さを検証します。

1. レビ記 19:33-34 「よそ者があなたの国に滞在するとき、あなたはその人に悪いことをしてはならない。あなたは、一緒に滞在するよそ者をあなたたちの中の先住民のように扱い、彼を自分のように愛さなければならない。あなたがたはエジプトの地ではよそ者だったからです。わたしはあなたの神、主です。」

2. ヨハネ 10:16 - 「そして、私にはこの囲いの外の羊がほかにもいます。彼らも連れて来なければなりません。そうすれば、彼らは私の声を聞くでしょう。それで、一つの群れ、一人の羊飼いになります。」

2歴代誌2:18 そして、そのうちの三十一万人を重荷を負う者に、四十万人を山の伐採人に、そして三千六百人を監督に民に仕事をさせるように命じた。

ソロモンはエルサレム神殿を建設するために18万人の労働者を募集しました。

1. 才能とリソースを最大限に活用する方法

2. 共通の目標に向かって協力することの重要性

1. マタイ 25:14-30 (才能のたとえ)

2. エペソ人への手紙 4:11-16 (キリストの体の一致)

歴代誌第二の第 3 章は神殿の建設とその構造と調度品の詳細な説明に焦点を当てています。

第 1 段落: この章は、ソロモンが神殿を建てた場所を強調することから始まります。それはエルサレムのモリヤ山、特にダビデが購入したオルナン（アラウナとしても知られる）の脱穀場に建設されました（歴代誌第二 3:1）。

第 2 段落: 物語では、神殿のさまざまな部分の建設に使用される寸法と材料が詳細に説明されています。これには、ポーチ、メインホール、内聖所 (至聖所)、外の部屋など、さまざまなセクションの長さ、幅、高さに関する情報が含まれます (歴代下 3:3-9)。

第 3 段落: 焦点は、ソロモンが神殿の内部を貴重な資料でどのように装飾したかの説明に移ります。壁は純金で覆われ、彼はケルビム、ヤシの木、花、その他の装飾要素の複雑な彫刻をいたるところに作りました（歴代下 3:4-7）。

第 4 段落:この記述では、2 つの巨大なケルビムの彫刻がどのようにして至聖所内に置かれたかが強調されています。これらのケルビムは、金で覆われたオリーブの木で作られ、広げられた翼がそれぞれの壁に触れて向かい合って立っていた（歴代誌下 3:10-13）。

第 5 段落: この章は、至聖所と神殿の残りの部分を隔てる、ケルビムで飾られた青、紫、深紅の布地で作られたベールについての言及で続きます。さらに、ヤチンとボアズという名前の 2 本の青銅の柱が入り口に建てられ、屋根付きの柱廊玄関を支えました (歴代誌下 3:14-17)。

要約すると、歴代誌第二の第 3 章には、ソロモンの神殿の建設と詳細な説明が描かれています。選択した場所と提供された寸法を強調表示します。貴重な素材の使用や、凝った装飾についても言及。要約すると、この章は、モリヤ山に神の宮神殿を建設する際のソロモン王の細部への細心の注意を示す歴史的説明を提供し、金などの貴重な資源を多用することでその壮大さを強調し、神の臨在に関連するシンボルを描いた複雑な彫刻で内部を飾りました。賢明な統治のもとで神を讃えるイスラエルの献身を表すこの壮大な建造物を中心とした崇拝行為に対するイスラエルの献身の証し 神聖な内室を守る2体の巨大な黄金のケルビムに代表される建築的驚異は、イスラエル人に神との関係、神の保護を思い出させるものとなっている安定を象徴する青銅の柱を立てて彼らの信仰を固める一方で、神の天の使者を通して彼らの上に立つこと この聖地に入る際の神の祝福を意味する視覚的表現 その神聖な範囲内で行われる宗教儀式中に神の臨在に遭遇しやすい環境を作り出すことに対するイスラエルの献身の証し。

2歴代誌3:1 それからソロモンはエルサレムのモリア山に主の家を建て始めた。そこで主は父ダビデに現われたが、その場所はダビデがエブス人オルナンの脱穀場に用意した場所であった。

ソロモンはエルサレムに、ダビデがエブス人オルナンの脱穀場に用意したのと同じ場所に主の家を建て始めました。

1. 神の忠実さ: 神はご自分の民の計画をどのように尊重されるか

2. 信仰の遺産: 私たちは父たちの足跡をどのように辿るか

1. イザヤ書 28:16 - それゆえ、主なる神はこう言われる、「見よ、わたしはシオンに土台を置いた者である。石、試された石、貴重な礎石、確かな土台である。信じる者は誰であっても、そうではない。」急いで。

2. コロサイ 2:6-7 ですから、あなたがたは、主であるキリスト・イエスを受け入れたのと同じように、キリストのうちに歩み、 7 教えられたとおりに、キリストのうちに根を張り、建てられ、信仰を確立し、感謝にあふれなさい。

2歴代誌3:2 そして彼は治世第4年、第2の月の2日に建築を始めた。

ソロモン王は治世4年目の2月2日にエルサレムに神殿の建設を始めました。

1. 信仰の基盤を築く: 神との永続的な関係を築く

2. リーダーの旅路: 知恵を使って信仰を持って導く

1. 詩篇 127:1、主が家を建てない限り、家を建てる者の労苦は無駄である。

2. イザヤ書 58:12、あなたの民は古代の遺跡を再建し、古くからの基礎を築き上げるでしょう。あなたは壊れた壁を修復する者、住居のある街路を修復する者と呼ばれるでしょう。

2歴代誌3:3 さて、ソロモンが神の宮を建てるために指示されたのは次のようなことである。最初の尺度後の長さは 30 キュビト、幅は 20 キュビトでした。

ソロモンは神の家を建てるよう指示され、60キュビト×20キュビトの寸法が与えられました。

1. 素晴らしいものを構築するには神の教えに従うことの重要性

2. 神の神殿の壮大さとそれが神の栄光をどのように反映しているか

1. マタイ 7:24-27 - 「わたしのこれらの言葉を聞いて実行する人は皆、岩の上に家を建てた賢者のようになるでしょう。すると、雨が降り、洪水が起こり、風が吹いて、その家をたたきましたが、岩の上に建てられていたので倒れませんでした。」

2. 箴言 9:1 - 「知恵は自分の家を建て、自分の七本の柱を切り出した。」

Ⅱ歴代誌3:4 また、家の正面にあったポーチ、その長さは家の幅に合わせて二十キュビト、高さは百二十キュビトであった。そして彼はその内側を純金で覆った。 。

ソロモンは家の正面に長さ20キュビト、高さ120キュビトのポーチを建て、それを純金で覆いました。

1. 神の家の美しさ: ソロモンの芸術性が神の国の素晴らしさをどのように反映しているか

2. 寛大さを受け入れる: ソロモンの寛大さが神の備えをどのように示すか

1. 出エジプト記 25:8-9 - そして彼らに私を聖所としてください。私が彼らの間に住むことができるように。幕屋の型とそのすべての道具の型に倣って、わたしがあなたに示したすべてに従って、あなたがたはそれをやり遂げるであろう。

2. コリント人への第二 8:9 - あなたがたは、私たちの主イエス・キリストの恵みを知っているからです。彼は富んでいましたが、あなたがたのために貧しくなり、その貧しさを通してあなたがたが豊かになるためでした。

2歴代誌3:5 そして、彼は大きな家をモミの木で囲い、純金で覆い、その上にヤシの木と鎖を置いた。

ソロモンはエルサレム神殿を建て、大きな家にモミの木を並べ、純金で覆い、ヤシの木と鎖で飾りました。

1. 神の家は美しく飾られるべきである

2. 主の家を建てる

1. 詩篇 127:1 - 主が家を建てない限り、家を建てる者の労働は無駄になります。

2. 列王上 6:7 - そして、その家は、建築中のとき、そこに運び込まれる前に準備された石で建てられていました。そのため、家の中でハンマーや斧、鉄の道具の音は聞こえませんでした。建物の中にいました。

2歴代誌3:6 そして彼は家を美しくするために宝石で飾りました。その金はパルバイムの金でした。

ソロモンはパルヴァイム産の美しい石と金で神殿を飾りました。

1. 神の家の美しさ - ソロモンの神殿からの教訓

2. 寛大さの力 - 神に最善を尽くす

1. コリント人への第二の手紙 9:7 - 「人はみな、心の中で思っているとおりに、与えなさい。しぶしぶとか、必然的にではなく、神は喜んで与える人を愛してくださるからです。」

2. 歴代誌上 22:14 - 「さて、見よ、わたしは苦難の中で、金十万タラント、銀千タラント、重さのない真鍮と鉄を主の宮のために用意した。豊富にありますので、木材や石材も用意しましたので、それに加えてもよいでしょう。」

2歴代誌 3:7 彼はまた、家、梁、柱、壁、戸も金で覆いました。そして壁にはケルビムが刻まれていました。

主はソロモンにエルサレムに神殿を建設するように指示され、ソロモンは家、梁、柱、壁、扉を金で覆い、壁にケルビムを彫刻して義務を果たしました。

1. 神の家の美しさ: 黄金とケルビムで神殿を飾ったソロモンの働きの重要性について。

2. 神への従順: 主の命令に従うことの重要性について。

1. 出エジプト記 25:18-20 - 幕屋を建てる手順。

2. 列王上 6:1-7 - 神殿の建設に関するソロモンの指示。

2歴代誌3:8 また、彼は至聖なる家を造り、その長さは家の幅に合わせて二十キュビト、幅も二十キュビトとし、六百タラントンの純金でその上を覆った。

ソロモンはエルサレムに幅と長さ20キュビトの神殿を建て、600タラントの純金でその上を覆いました。

1. 聖性の代償: 私たちが聖なるために支払ってもよい代償は何でしょうか?

2. 従順の美しさ: 神の命令に対する私たちの献身は美しく、賞賛に値します。

1. 出エジプト記 25:8-9 - 神は、幕屋を正確な寸法で建て、金で豪華に飾るように命じられました。

2. ペテロ第一 1:15-16 - 神が聖であるように、私たちも神に従って生きることによって聖になるべきです。

2歴代誌3:9 釘の重さは金五十シケルであった。そして彼は上部の部屋を金で覆いました。

ソロモンはエルサレムの神殿を金で飾りましたが、釘の重さは金50シェケルでした。

1. 金の価値: 歴代誌下 3:9 についての黙想

2. 栄光の神殿: 歴代誌下 3:9 の解説

1. 列王上 6:14-15 - ソロモンの治世における神殿建設の記述

2. 詩篇 19:10 - 「それらは金よりも、多くの純金よりも望まれるものであり、蜂蜜や蜂の巣の滴りよりも甘い。」

2歴代誌3:10 そして至聖なる宮で、彼は二つのケルビムの像を作り、金で覆った。

ソロモンは至聖なる家を建て、その中に2つの黄金のケルビムを置きました。

1. 私たちの生活における神聖さの重要性

2. 神の創造物の美しさ

1. 出エジプト記 25:18-22 - そして、あなたは、打たれた細工で金のケルビムを 2 つ作り、贖罪の座の両端にそれらを作りなさい。

2. 詩篇 99:1 - 主は統治される。民を震えさせなさい。彼はケルビムの間に座っています。地球を動かしましょう。

歴代誌下 3:11 ケルビムの翼は長さ二十キュビトで、あるケルブの片方の翼は五キュビトで家の壁にまで届き、もう片方の翼も同様に五キュビトでもう一方のケルビムの翼に達していた。天使。

ソロモンの神殿のケルビムの翼は長さ20キュビトで、各ケルブの1つの翼の長さは5キュビトでした。

1. 主の宮の素晴らしさ

2. 礼拝の素晴らしさ

1. 出エジプト記 25:18-20

2. エゼキエル書 10:1-10

歴代誌下 3:12 また、もう一方のケルブの片方の翼は五キュビトで、家の壁に届きました。もう一方の翼も五キュビトで、もう一方のケルブの翼につながっていました。

ソロモンの神殿の 2 番目のケルビムには 2 つの翼があり、それぞれの長さは 5 キュビトで神殿の壁に達していました。

1. ケルビムの翼の長さは神の広大な保護を象徴しています。

2. ケルビムの翼は神の加護の力を思い出させます。

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. 詩篇 91:4 - 彼はあなたを羽で覆い、その翼の下であなたは信頼するでしょう。彼の真実はあなたの盾であり、締めつけ者となるでしょう。

2歴代誌3:13 これらケルビムの翼は二十キュビトも広がり、両足で立ち、顔を内側に向けた。

この節はソロモンの神殿にあるケルビムの大きさと位置について論じています。

1. 神の家の素晴らしさ: ソロモン神殿の壮大な細部がどのように陛下を示しているか

2.「自分の足で立ちなさい」：神の意志に果敢に従うよう求める呼びかけ

1. 詩篇 99:1、「主は統治し、民を震えさせ、主はケルビムの間に王座に座され、地を震わせよ！」

2. エゼキエル 10:1-5、「わたしが見ると、ケルビムの頭上に広がる大空の上に、サファイアの玉座のようなものが見えた。そして彼は亜麻布を着た男に言った、「渦巻きの中に入りなさい」 」

2歴代誌3:14 そして彼は青、紫、深紅、亜麻布で幕を作り、その上にケルビムを細工した。

ソロモンはエルサレム神殿のために、青、紫、深紅、上質の亜麻布でできており、ケルビムで飾られたベールを作りました。

1. 神聖さの美しさ: 神の家におけるベールの重要性を探る

2. 神の愛のカラフルなタペストリー: ベールの色は神の絶え間ない愛をどのように表現するか

1. 出エジプト記 25:31-40 - 主はモーセに幕屋の幕を作るように指示されました。

2. ヘブライ 10:19-20 - 私たちは神の肉体のベールを通して聖所に入る自信を持っています。

2歴代誌3:15 また、彼は家の前に高さ三十五キュビトの柱を二本立て、それぞれの頂上にある柱は五キュビトであった。

ソロモンは神殿の前に 2 本の柱を建て、それぞれの高さは 35 キュビト、幅は 5 キュビトの冠石がありました。

1.「聖書における柱の重要性」

2.「キリストの岩の上に基礎を築く」

1. コリント人への手紙第一 3:11-15 なぜなら、人は置かれた土台、すなわちイエス・キリスト以外に他の土台を置くことはできないからです。

2. イザヤ書 28:16 それゆえ、主なる神はこう言われる、「見よ、わたしはシオンに土台として、石、試された石、貴重な隅の石、確かな土台を置いた。信じる者は急いではならない。」

2歴代誌3:16 そして彼は、神託のように鎖を作り、柱の頭に掛けた。そしてザクロを百個作って鎖につけた。

ソロモンは神の神殿に 2 本の柱を建て、鎖とザクロで飾りました。

1. ソロモンの柱の象徴性: 神への私たちの献身が私たちの行動にどのように反映されるか。

2. シンボルの力: 信仰の物理的な現れが神との霊的なつながりをどのように強化できるか。

1. マタイ 6:6 - 「しかし、祈るときは、自分の部屋に入って戸を閉め、隠れておられるあなたの父に祈りなさい。そうすれば、隠れておられるあなたの父があなたに報いてくださるでしょう。」

2. 1 コリント 13:13 - 「さて、信仰、希望、愛、この三つは常に存在します。しかし、その中で最も大いなるものは愛です。」

2歴代誌 3:17 それから彼は神殿の前に柱を一つは右手に、もう一つは左手に建てた。そして、右側の者の名をヤキン、左側の者の名前をボアズと呼びました。

ソロモンは神殿の前にヤチンとボアズという2本の柱を建てました。

1. 強さの柱: ヤチンとボアズからの教訓

2. 神殿の柱の観察: ヤチンとボアズからの洞察

1. 詩篇 18:2 「主はわたしの岩、わたしの砦、わたしの救い主、わたしの神、わたしの力、わたしが信頼する者、わたしの締めくくり、わたしの救いの角、わたしの高い塔。」

2. コリント人への第二の手紙 12:9 「そして彼は私に言った、『わたしの恵みはあなたには十分です。わたしの力は弱さの中でこそ完全にされるからです。ですから、キリストの力がわたしの上に宿るように、わたしはむしろ喜んで自分の弱さを誇りたいと思います』 。」

歴代誌第二第 4 章では、神殿の建設の説明が続けられ、その奉仕に使用される調度品や道具に焦点が当てられています。

第 1 段落: この章は、ソロモンが犠牲を捧げるために作った青銅の祭壇について説明することから始まります。それは神殿の入り口の前に置かれた大きくて精巧な建造物でした（歴代誌第二 4:1）。

第 2 段落: この物語は、ソロモンが海と呼ばれる大きな盆地をどのように作ったかを強調しています。それは円形で、直径が10キュビト、高さが5キュビトでした。それは12頭の牛の上に外側を向き、3頭ずつが各方向を向いて置かれていました（歴代誌下4:2-5）。

第 3 段落: 焦点は、寺院の礼拝で使用される青銅で作られた他のさまざまな品物の説明に移ります。これには、祭司の務めに必要なすべての道具だけでなく、捧げ物を洗うために使用される鍋、シャベル、たらいも含まれます（歴代下 4:6-8）。

第 4 段落: この記述では、ソロモンが熟練した職人に、具体的な指示に従って 10 個の黄金の燭台を作成するように依頼した方法が説明されています。これらの燭台は神殿の内側に両側に 5 つずつ置かれ、そのともしびが神の前で明るく燃えていました (歴代誌下 4:7-8)。

第 5 段落: この章では、ショーブレッドを飾るためのテーブルや、礼拝中に使用される金のフォーク、ボウル、カップ、香炉など、金で作られた他のアイテムについての言及が続きます。これらの器はすべて、正確な仕様に従って作られました（歴代下 4:19-22）。

要約すると、歴代誌第二の第 4 章には、ソロモンの神殿の建設と室内の調度品の説明が描かれています。青銅の祭壇と「海」と呼ばれる大きな盆地の作成をハイライトします。さまざまな青銅器が作られ、黄金の食器が準備されたことについて言及します。この章を要約すると、この章は、芸術的創造物を通じて審美的な美しさを強調しながら、犠牲のための祭壇や浄化を象徴する印象的な水盤などの必需品を作ることによって機能性を強調し、神の家の神殿に必要な器具を備え付けるソロモン王の細部へのこだわりを示す歴史的説明を提供します。聖なる空間を照らす金色の燭台など、祭司が必要とする用具の提供を通じて礼拝儀式中の適切な行為を保証すると同時に、神の臨在に関連した儀式を維持するというイスラエルの取り組みを例示するものであり、この壮大な建造物を中心とした宗教的慣行の支持に対するイスラエルの献身の証しである。賢明な統治の下、神の聖なる住居内で神との有意義な出会いを促進することを目的とした芸術的表現は、神への敬意を象徴する貴重な素材から作られた複雑なデザインの容器を使用して、神聖な壁の中で行われる神の礼拝のための細心の注意を払った準備を通じて、神を讃えることに対するイスラエルの献身的な証拠である。厳粛な行事の際に現れる神の存在

Ⅱ歴代誌 4:1 さらに彼は、長さ二十キュビト、幅二十キュビト、高さ十キュビトの青銅の祭壇を造った。

ソロモンは長さ20キュビト、幅20キュビト、高さ10キュビトの真鍮の祭壇を建てました。

1. 従順の力 - 真鍮の祭壇を建てたソロモンの神への従順。

2. 信仰の基礎を築く - 強い信仰の基礎を築くことの重要性。

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、自分の体を神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとしてささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。この世のパターンに従うのではなく、心を一新することで変化してください。そうすれば、神のご意志が善い、喜ばしい、完全なご意志であるかどうかを試し、承認することができるでしょう。

2歴代誌4:2 また彼は、縁から縁まで十キュビトの、方位磁針で丸い、高さ五キュビトの溶けた海を造った。そして三十キュビトの線がそれをぐるりと一周した。

ソロモンは神殿の中に、縁から縁まで10キュビト、方位磁針の周囲が30キュビトの大きな溶けた海を築きました。

1. 私たちの作品は神の愛と力の偉大さを反映しています。

2. 私たちは自分たちの手で神の国を築くよう招かれています。

1. 詩篇 127:1 - 主が家を建てない限り、家を建てる者の労力は無駄になります。

2. 1コリント3:9 - 私たちは神の同労者だからです。あなたは神の畑、神の建物です。

歴代誌下 4:3 その下には牛の形があり、その周りを一周していました。一キュビトに十頭で、海を一周していました。鋳造時には牛を２列に並べて鋳造した。

神殿の一部であった鋳造金属の海は、一キュビトに十頭の牛が二列に並んで囲まれていました。

1. 主の神殿の強さ: 歴代誌下 4:3 の象徴性の研究

2. 主の家の美しさと威厳: 鋳物の海の重要性を見つめる

1. 詩篇 127:1 - 主が家を建てない限り、それを建てる人々の労力は無駄です。主が町を守らない限り、見張りは起きても無駄です。

2. エゼキエル 43:13-17 - あなたはまた、端から端まで 10 キュビトの溶けた海を作らなければなりません。それは周りが丸く、その高さは 5 キュビトでなければなりません。そして、30 キュビトの線がコンパスする必要がありますそれはぐるぐる回ります。

歴代誌下 4:4 それは十二頭の牛の上に立っていて、三頭は北を向いており、三頭は西を向いており、三頭は南を向いており、三頭は東を向いていた。すると海が彼らの上に置かれ、そのすべての牛がその上にいた。障害部分が内側に入っていました。

海は大きな青銅のたらいの上に置かれ、12頭の牛がそれぞれ異なる方向を向いて支えていました。

1. 歴代第二 4章4節の12頭の牛は、私たちの人生のさまざまな方向性と、力と導きを求めて神に頼ることの重要性を表しています。

2. 歴代誌第二 4 章 4 節にある青銅の洗面器は、神への私たちの信仰の強さと安定を象徴しています。

1. 詩篇 33:20 - 私たちの魂は主を待ち望みます。彼は私たちの助けであり、私たちの盾です。

2. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のような翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。彼らは歩いて気を失うことはない。

2歴代誌4:5 その厚さは手幅ほどで、その縁はカップの縁の細工のようで、ユリの花が咲いていた。そしてそれは三千の風呂を受け入れて保持した。

この記事は、青銅で作られ、手幅ほどの厚さで、ユリの花が咲いたカップのような形のつばを持った「海」と呼ばれる容器について論じています。それは3,000バス分の液体を保持することができました。

1. 神の完全な創造物：青銅の海の意義

2. スチュワードシップの重要性: 青銅の海から学ぶ

1. 出エジプト記 38:8 - そして彼は、会衆の幕屋の入口に集まった婦人たちの眼鏡として、青銅の皿とその足を青銅で作りました。

2. 列王上 7:23 - そして彼は、端から端まで 10 キュビトの溶けた海を作りました。それは全周円形で、高さは 5 キュビトでした。そして、30 キュビトの線がその周りを取り囲んでいました。

2歴代誌4:6 また、イエスは洗盤を十個作り、その中で洗うために、右手に五個、左手に五個を置いた。しかし、海は祭司たちが洗うためのものでした。

ソロモンは燔祭のいけにえを洗うために10個の海苔を作りました。 5人は右側に、5人は左側に配置され、祭司たちは海で身を洗うことになっていました。

1. 聖書における洗濯の意義

2. 聖書における従順の力

1. ヨハネ 13:10 - イエスは彼に言われた、「水浴びをした人は足を洗うだけで十分ですが、完全に清くなっています。」そしてあなたがたは清いですが、あなたがた全員が清いわけではありません。

2. エゼキエル 36:25 - わたしはあなたにきれいな水を振りかけます。そうすればあなたはすべての汚れから清められ、すべての偶像からあなたを清めます。

2歴代誌4:7 それからイエスは、その形に合わせて金の燭台十本を作り、それを神殿の中に、五本を右手に、五本を左手に置いた。

ソロモンは金の燭台を10本作り、神殿の両側に5本ずつ置きました。

1. 私たちの生活におけるバランスと対称性の重要性。

2. 神の臨在の象徴としての金の美しさと力。

1. 出エジプト記 25:31-40 - 神はモーセに幕屋と、金の燭台を含むその調度品を建てるよう指示しました。

2. イザヤ書 60:1-3 - 神の栄光は国々を通して輝き、金の燭台の輝きでエルサレムを照らします。

Ⅱ歴代誌 4:8 また、イエスは机を十個作り、それを神殿の右側に五つ、左側に五つずつ置いた。そして彼は金百基を作りました。

ソロモンは神殿に置くための黄金のテーブル10個とベーソン100個を作りました。

1. 従順の美しさ - 神の意志に対するソロモンの献身がどのように美しいものをもたらしたか。

2. 与えることの価値 - ソロモンの惜しみない金の捧げ物は、神に対するソロモンの心をどのように反映したか。

1. ローマ 12:1 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。

2. コリント人への第二 8:9 - あなたは私たちの主イエス・キリストの恵みを知っているからです。彼は金持ちでしたが、あなたがたのために貧しくなり、その貧しさを通してあなたが富むようになったのです。

2歴代誌4:9 さらに彼は祭司たちの庭と大庭と庭の扉を造り、それらの扉を青銅で覆った。

ソロモンは祭司の中庭と真鍮の扉のある大中庭を建てました。

1. 永続的な遺産を築く上での献身と勤勉の重要性。

2. 礼拝の場を建てることの精神的な重要性。

1. ヘブライ 11:10 なぜなら、彼は、神が設計者また建設者である、基礎のある都市を待ち望んでいたからです。

2. 箴言 14:1 女の中で最も賢い者は自分の家を建てるが、愚かなことに自らの手で家を壊す。

歴代誌第二 4:10 そして彼は東の端の右側、南に向かって海を置いた。

ソロモンはエルサレム神殿に大きな青銅の洗面器を築き、それを南の東に置きました。

1. 私たちの生活における祈りの重要性

2. 信仰と従順の力

1. 詩篇 121:1-2 - 私は丘に向かって目を上げます、そこから私の助けが来ます。私の助けは天と地を造られた主から来ます。

2. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2歴代誌4:11 フラムはなべ、シャベル、ベーソンを作った。そしてフラムはソロモン王のために神の家のために行うことになっていた仕事を終えた。

フラムはソロモン王の神の家の鍋、シャベル、ベーソンを作りました。

1. 卓越した態度で神に仕えることの重要性

2. 崇拝の心をもって神の働きを行う

1. 出エジプト記 31:1-5 - ベザレルとオホリアブは、幕屋を建設し、それに必要な物を備えるために神によって選ばれました。

2. コロサイ 3:23-24 - 何をするにしても、人のためではなく、主のために働くものとして、心を尽くしてそれに取り組みなさい。

歴代誌下 4:12 つまり、二本の柱と、柄頭と、その二本の柱の頂上にある柱と、その柱の頂上にある柱の二つの柄頭を覆う二本の花輪である。

ソロモン神殿の 2 本の柱の上部には柄頭と首柱があり、それらを覆う 2 つの花輪がありました。

1: 神の栄光は神殿の美しさと壮大さに反映されています。

2: わたしたちはソロモンの模範に従い、自分が提供できる最善のものを神に捧げるように努めることができます。

1:1 歴代誌 28:20 - ダビデは息子ソロモンに言った、「強く、勇敢になって、それをやりなさい」。恐れないでください、落胆しないでください。主なる神が、私の神があなたとともにおられるからです。主の宮への奉仕のためのすべての働きが終わるまで、神はあなたを離れたり、見捨てたりすることはありません。

2: 列王記上 5:7 ソロモン王はヒラムに家の食糧として小麦二万コルと、たたき油二十コルを与えた。こうしてソロモンは年々ヒラムに与えられました。

歴代誌第二 4:13 二つの花輪にはザクロ四百個。それぞれの花輪にはザクロが 2 列あり、柱の上にある 2 つの柄頭が覆われていました。

この一節は、ソロモン神殿の柱の装飾について説明しています。その装飾には、400 個のザクロが 2 列に並べられた 2 つの花輪が含まれています。

1. 創造における神の完全性: ソロモン神殿の装飾

2. 聖書における「400」という数字の意味

1. 詩篇 96:6 - 栄華と威厳が彼の前にある。彼の住まいに強さと喜びを。

2. エペソ人への手紙 5:27 - それは、彼が教会をシミやしわなどのない輝かしい状態で自分自身に示すためであり、教会が聖であり、傷のないものとなるためです。

Ⅱ歴代誌 4:14 彼はまた台座を作り、その台座の上に洗盤が彼を作った。

ソロモンは洗濯に使用する青銅の洗面器や台を作りました。

1. 清潔さと神聖さの重要性

2. 礼拝において繰り返すことの重要性

1. マタイ 6:19-21 - 自分のために宝を地上に積んではなりません。そこでは虫やさびが腐敗し、盗人が侵入して盗みます。あなたの宝のあるところには、あなたの心もあるからです。

2. 詩篇 24:3-4 - 誰が主の山に登るでしょうか？それとも誰が彼の聖なる場所に立つでしょうか？きれいな手と純粋な心を持っている人。自分の魂を虚栄心まで高めず、偽りの誓いも立てなかった人。

歴代下 4:15 一つの海とその下に十二頭の牛。

この一節は、大きな海が 1 つあり、その下に 12 頭の牛があるソロモン神殿の設計について説明しています。

1. 団結の力: ソロモン神殿は団結の力をどのように示しているか

2. 奉仕の力: 牛は他者に奉仕することの重要性をどのように表しているか

1. 詩篇 133:1-3 - 「見よ、兄弟たちが団結して暮らすのは、なんと素晴らしく、楽しいことだろう。」

2. ピリピ 2:3-4 - 「利己的な野心やうぬぼれから何もせず、謙虚に自分よりも他の人を大切にしなさい。」

歴代誌下 4:16 鍋、シャベル、肉鉤、およびそれらのすべての道具も、父フラムがソロモン王に主の宮のために輝かしい真鍮で作ったものであった。

ソロモンの父フラムは、ソロモンが主の神殿で使用できるように、輝く真鍮のさまざまな品物を作りました。

1. 主のために自分の才能を使うことの重要性

2. 礼拝における寛大さの力

1. マタイ 25:14-30 - 才能のたとえ

2. 歴代誌第一 29:1-5 - ダビデの主への惜しみない捧げ物

歴代誌第二 4:17 王はヨルダンの平原、スコトとゼレダタの間の粘土質の地に鋳造した。

ソロモン王は、スコトとゼレダタという2つの都市の間のヨルダン平原で大きな青銅の製品を鋳造しました。

1. 献身の価値: ヨルダン平原で青銅を鋳造するという任務に対するソロモン王の献身。

2. 団結の力: ソロモン王がスコトとゼレダタの 2 つの都市で行った取り組みに代表されるように、協力して成功を祝うこと。

1. 伝道の書 4:12 - 一人が圧倒されても、二人は自分を守ることができます。 3 本のより線のコードはすぐに切れることはありません。

2. コリント人への手紙第一 12:12-14 - というのは、体が一つで多くの部分があり、体のすべての部分はたとえ多くても一つの体であるのと同じように、キリストも同様です。なぜなら、ユダヤ人であろうとギリシャ人であろうと、奴隷であろうと自由民であろうと、私たちは皆、一つの御霊によって一つの体となるバプテスマを受け、皆が一つの御霊を飲まされたからです。

2歴代誌 4:18 このようにして、ソロモンはこれらすべての器を大量に作りました。真鍮の重さは計り知れなかったからです。

ソロモンは真鍮から多くの器を大量に作りましたが、正確な重量は見つかりませんでした。

1. 神の計り知れない寛大さ

2. 計り知れない豊かさ

1. コリント人への第二の手紙 9:11 - 「あなたがたはあらゆる点で豊かになり、あらゆる機会に寛大になれるようになり、私たちを通してあなたがたの寛大さは神への感謝をもたらすでしょう。」

2. イザヤ書 40:15 - 「見よ、諸国民はバケツの一滴のようだ。天秤にかける塵とみなされる。神は島々の重さを、まるで細かい塵であるかのように量る。」

2歴代誌 4:19 ソロモンは神の宮のためのすべての器物、金の祭壇、供えのパンを置く台も造った。

ソロモンは、黄金の祭壇や供えのパンのためのテーブルなど、神の宮のためのすべての器を作りました。

1. 神に献身するとどのようにして神に近づくのか

2. 犠牲的な生活の価値

1. 申命記 6:5 - 「心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。」

2. 箴言 3:9-10 - 「あなたの富とあなたのすべての作物の初穂をもって主を敬え。そうすればあなたの納屋はあふれるほどに満たされ、あなたの桶は新しいぶどう酒でいっぱいになる。」

歴代誌第二 4:20 また、神託の前の作法に従って燃える燭台とランプは純金製であった。

この一節は、主の御託宣の前で燃やす金の燭台とランプの作り方を説明しています。

1. 神の臨在の光: 燭台は神の照らす力をどのように私たちに示しているか

2. 神の約束の黄金: 燭台は神の祝福の終わりのない富をどのように思い出させるか

1. 出エジプト記 25:31-40 - 燭台のデザインの詳細

2. 詩篇 119:105 - 「あなたの言葉は私の足のともしび、私の道の光です」

2歴代誌 4:21 そして、花とともしびとばさみは、彼を金で作り、その完璧な金を作りました。

ソロモンは神殿のために花、ランプ、トングなどの純金の品物を作りました。

1. 完璧の力: 私たちは人生においてどのように完璧を目指して努力しなければならないか

2. 金の価値: 私たちの生活における金の重要性

1. マタイ 5:48 - ですから、あなたがたの天の父が完全であるように、完全になりなさい。

2. ペテロ第一 1:7 - あなたの信仰の誠実さは、火で試されても朽ちる金よりもはるかに貴重であり、イエス・キリストの啓示によって賞賛、栄誉、そして栄光となることが分かりますように。

Ⅱ歴代誌 4:22 また、純金の鼻吸い器、ベーソン、スプーン、香炉、および家の入口、至聖所の内扉、および家の扉もあった。寺院は金でできていました。

この一節は、純金で作られた神殿の内扉について説明しています。

1. 神聖さの価値 2. 金の力

1. 箴言 25:11 - 適切に語られた言葉は、銀の背景に置かれた金のリンゴのようなものです。 2. テモテ第一 6:10 - 金銭への愛はあらゆる種類の悪の根源だからです。

歴代誌第二 5 章には、神殿の完成と契約の箱の指定された場所への移送について説明されています。

第 1 段落: この章は、神殿のすべての工事がどのように完了したかを強調することから始まります。ソロモンは、契約の箱を搬入する特別な機会のために長老、指導者、祭司たちをすべて集めます（歴代誌下 5:1-3）。

第 2 段落: この物語では、ソロモンと全イスラエルが箱舟の前にどのように集まったかが詳しく説明されています。彼らは数え切れないほど多くの羊や牛を犠牲としてささげました（歴代誌下5:4-6）。

第 3 段落: 祭司たちがどのようにして神の箱を運び入れ、ケルビムの翼の下の至聖所内の指定された場所に置いたかの説明に焦点が移ります。それを運ぶ棒は外から端が見えるほど長かった(歴代誌下5:7-9)。

第 4 段落: この記述では、その後、これらの柱がどのように取り除かれ、箱舟そのものだけが安置場所に残されたかが強調されています。箱舟には、シナイ山でモーセに与えられた神の律法が書かれた石の板の 2 つの品物だけが含まれていました (歴代誌下 5:10)。

第 5 段落: この章は、神の臨在のしるしとして神殿を満たす雲についての言及で続きます。この雲は非常に濃かったため、司祭たちは職務を続行できませんでした。それは、神が確かにこの神殿をご自身の住まいとして選ばれたことを意味していました(Ⅱ歴代誌5:11-14)。

要約すると、歴代誌第二の第 5 章は、契約の箱の完成とソロモンの神殿への移送を描いています。特別な行事のための集会を強調し、多くの犠牲を捧げます。箱舟を置いた記述と神の臨在の意義について言及。この章は要約すると、ソロモン王が細部に細心の注意を払って神の宮神殿を建設し、大規模な準備を通じて壮大さを強調する一方、捧げ物によって特徴付けられる吉祥の機会に指導者、長老、祭司を集めることによって厳粛さを強調した、両方を紹介する歴史的記述を提供します。賢明な統治の下での団結を象徴するイスラエル人コミュニティ全体の証人として、神とイスラエル人の間の契約を表す十戒が刻まれた板が入った神聖な遺物を一時的な住居から永住の場所に移すという、神聖な御臨在を讃える彼らの献身の証しとなる重大な出来事である。神の承認を意味する濃い雲で特徴づけられる この壮大な建造物に印章を受諾したことを示す否定できない表明 神聖な範囲内で行われる礼拝儀式中にイスラエル人が神の臨在に出会うことができる神聖な空間の確立に向けた成就に関する確約 人々の間の精神的なつながりを維持するための献身を反映する具体化創造主とその選ばれた人々

2歴代誌5:1 こうしてソロモンが主の宮のために行ったすべての仕事は終わった。ソロモンは父ダビデが捧げたものをすべて運び込んだ。そして、銀、金、そしてすべての道具は、彼を神の家の宝物の中に入れました。

ソロモンは神殿のすべての工事を完了し、ダビデが捧げたすべての品物と宝物を神の家に納めました。

1. 神への献身

2. 生活の中に神聖な空間を作る

1. ローマ人への手紙 12:1-2 - 「ですから、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを心に留めて、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることを強く勧めます。これがあなた方の真の正しい礼拝です。決して行わないでください。」 「この世のパターンに従ってください。しかし、心を一新することによって変えられます。そうすれば、神のご意志がどのような善い、喜ばしい、完全なご意志なのかを試し、承認することができるでしょう。」

2. マルコ 12:30-31 - 「心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くし、力を尽くして、あなたの神、主を愛してください。第二に、これはこれです。自分のように隣人を愛しなさい。戒めはありません」これらよりも大きい。

2歴代誌5:2 そこでソロモンは、イスラエルの長老たちとすべての部族の長、イスラエルの子らの父祖たちの長たちをエルサレムに集め、主の契約の箱を都から運び出した。ダビデの、それはシオンです。

ソロモンはイスラエルの長老たちと指導者たちを集めて、主の契約の箱をシオンから運び出しました。

1. 団結の力: 神の臨在をもたらすために協力する

2. 神の忠実さ: 契約による約束の履行

1. エペソ人への手紙 4:16 - 体全体は、すべての部分がその役割を果たす効果的な働きに従って、各関節が供給するものによって結合され、編み合わされて、愛において自らを啓発するために体の成長を引き起こします。

2. ヘブライ 13:20-21 - さあ、永遠の契約の血を通して、あの偉大な羊飼いである私たちの主イエスを死者の中からよみがえらせた平和の神が、あなたが主のあらゆる善い業を完遂できるようにしてくださいますように。イエス・キリストを通して、主の目に喜ばれることをあなたの内で働かせてくださいます、永遠に栄光が彼にありますように。アーメン。

Ⅱ歴代誌 5:3 そこで、イスラエル人は皆、第七の月の祭りに王のもとに集まった。

王の命令により、イスラエル人全員が第7月の祝宴のために集まりました。

1. 従順の力: 神は命令に従う人々をどのように用いられるか

2. 一致の祝福: 神は目的を達成するために私たちのつながりをどのように活用されるか

1. マタイ 22:37-39 - イエスは彼に言われた、「心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。」これは第一の、そして偉大な戒めです。そして二番目も同様です：あなたは隣人を自分のように愛さなければなりません。

2. ヘブライ 10:24-25 - そして、愛と良い行いをかき立てるために、お互いを思いやり、ある人々のやり方のように、一緒に集まることを放棄するのではなく、お互いに励まし合い、さらにもっと励まし合いましょう。その日が近づいているのがわかります。

2歴代誌5:4 イスラエルの長老たちはみなやって来た。そこでレビ人は箱舟を取り上げた。

イスラエルの長老たちが集まり、レビ人が契約の箱を持ち上げました。

1. コミュニティの力: 協力することの重要性

2. 箱舟の重要性: 神の忠実さの象徴

1. 詩篇 133:1-3、見よ、兄弟たちが団結して一緒に住むことは、なんと良いことであり、なんと楽しいことなのでしょう。

2. 出エジプト記 25:10-22、彼らはシッティムの木で箱舟を作り、その長さは二キュビト半、幅は一キュビト半、高さは一キュビト半である。

2歴代誌5:5 祭司とレビ人は、箱舟、会衆の幕屋、幕屋にあるすべての聖なる器を運び上げた。

祭司とレビ人は契約の箱、会衆の幕屋、そして幕屋に納められていたすべての聖なる器を運び出しました。

1. 神聖さの重要性 - 神の御心に従って神聖な生活を送ること。

2. 従順の力 - 神の命令に従い、神の言葉に従うこと。

1. 出エジプト記 25:8-9 - そして彼らに私を聖所としてください。私が彼らの間に住むことができるように。幕屋の型とそのすべての道具の型に倣って、わたしがあなたに示したすべてに従って、あなたがたはそれをやり遂げるであろう。

2. ヘブライ人への手紙 9:4-5 - そこには金の香炉と、周りを金で覆った契約の箱があり、そこにはマナの入った金の壺と芽が出たアロンの杖、そして契約の台がありました。そしてその上に栄光のケルビムが慈悲の座を影で覆っています。

2歴代誌5:6 また、ソロモン王と箱舟の前に集まったイスラエルの全会衆は、数え切れないほどの羊と牛をいけにえとしてささげた。

ソロモン王とイスラエルの全会衆は契約の箱の前に集まり、多数の羊と牛を犠牲にしました。

1. コミュニティの力: イスラエルの奇跡の統一

2. 契約と犠牲: 契約の箱の重要性

1. 出エジプト記 25:10-22 (神は契約の箱の建造を命じる)

2. 申命記 10:1-5 (神はご自分の民に契約とその重要性を思い出させます)

2歴代誌5:7 祭司たちは主の契約の箱を彼の所、宮の託宣所、至聖所、ケルビムの翼の下に運び込んだ。

祭司たちは契約の箱を神殿の最奥部、ケルビムの翼の下に運びました。

1. 神の臨在の中で休む場所を見つけることの重要性

2. 神の契約の神聖さを守る

1. 詩篇 91:4 - 彼はあなたを羽で覆い、その翼の下にあなたは避難所を見つけるでしょう。

2. 出エジプト記 25:17-22 - 長さ 45 インチ、幅 27 インチ、高さ 27 インチのアカシアの木で箱舟を作ります。内側も外側も純金で覆います。周りに金のモールを作ります。

歴代誌下 5:8 というのは、ケルビムが箱舟の上に翼を広げ、箱舟とその上の杖を覆ったからである。

ケルビムは契約の箱の上に翼を広げ、契約の箱とその杖を覆いました。

1. ケルビムによる契約の箱の保護: 忠実な従順の教訓

2. 神の民に対する神の備え: 契約の箱は神の愛をどのように反映しているか

1. 出エジプト記 25:10-22。 37:1-9 - 契約の箱の建設に関する指示。

2. ヘブライ 11:23-29 - 信仰の重要性についての議論。

2歴代誌5:9 そして彼らは箱舟の杖を引き出し、神託の前に杖の端が箱舟から見えるようにした。しかし、彼らはそれなしでは見られませんでした。そしてそれは今日まで続いています。

契約の箱の杖は契約の箱からは見えましたが、外からは見えませんでした。これは今日までそうでした。

1. 従順の力: 契約の箱から学ぶ

2. 契約の箱の重要性: 神の計画を理解する

1. 出エジプト記 25:10-22 - 契約の箱を作るための神の指示

2. ヘブライ人への手紙 9:4 - 契約の箱の中身の説明

歴代誌下 5:10 箱舟の中には、主がイスラエルの子らと契約を結んでエジプトから出てきたとき、モーセがホレブに置いた二つの台のほかには何もありませんでした。

契約の箱には、イスラエルの民がエジプトを出た後、主が契約を結んだときにモーセがそこに置いた石板が2枚だけ入っていました。

1. 神の契約：神の無条件の愛の象徴

2. イスラエル人の生活における契約の箱の力

1. 出エジプト記 19:5-8 - そしてモーセは言った、「あなたはヤコブの家にこう言い、イスラエルの人々に告げなさい。あなた方自身も、わたしがエジプト人にしたこと、そしてわたしがどのようにあなたたちを鷲の翼に乗せて産んだのかを見たでしょう。」あなたを私のところに連れてきました。したがって、今、もしあなたが本当に私の声に従い、私の契約を守るなら、あなたはすべての民族の中で私の大切な所有物となるでしょう、全地球は私のものだからです。そうすれば、あなたは私にとって祭司の王国であり、聖なる国民となるでしょう。これがあなたがイスラエルの人々に語る言葉です。

2. コリント人への第二の手紙 3:7-11 - さて、石に文字で刻まれた死をもたらした奉仕が栄光とともにやって来たとしたら、その栄光のせいでイスラエルの民はモーセの顔をしっかりと見ることができず、その栄光は消え去ったが、そうだった、御霊の働きはさらに輝かしいものになるのではないだろうか？人間を罪に定める奉仕が輝かしいものであるならば、義をもたらす奉仕はさらに輝かしいものであることでしょう。なぜなら、栄光に満ちたものは、今では、それを超える栄光に比べれば、何の栄光もないからです。そして、消え去ろうとするものが栄光を伴ってやって来たとしたら、残るものの栄光はどれほど大きいことでしょう。したがって、そういう希望を持っておりますので、非常に大胆にやらせていただいております。

歴代誌第二 5:11 そして、祭司たちが聖所から出てきたとき、次のことが起こった。

神殿の奉献式の日、出席していたすべての司祭は聖別され、当然のことながら待つことはありませんでした。

1. 神の無条件の愛と恵み - 神は無条件の愛と恵みを求めるすべての人にどのように示されるか。

2. 聖化の力 - 聖化がどのように信者に特別な強さと力をもたらすか。

1. ローマ人への手紙 8:38-39 - 死も命も、天使も支配者も、現在のものも将来も、力も、高さも深さも、その他すべての被造物には不可能であると私は確信しています。それは、私たちの主キリスト・イエスにおける神の愛から私たちを引き離すためです。

2. ヘブライ 10:14-15 - なぜなら、神はただ一つの捧げ物によって、聖化されようとしている人々を常に完全にしてくださったからです。そして聖霊も私たちに証しをしてくださいます。なぜなら、こう言った後、主はこう言われる、「これが、あの日の後にわたしが彼らと結ぶ契約である、わたしはわたしの律法を彼らの心に置き、彼らの心に書き記す、

歴代誌第二 5:12 また、歌い手であるレビ人は、アサフ、ヘマン、エドトゥンの全員で、その息子たちとその兄弟たちとともに、白い亜麻布を着て、シンバル、プサルテリー、ハープを持ち、東の端に立った。祭壇の、そして彼らと一緒にラッパを吹き鳴らしている120人の司祭たち:)

レビ人、アサフ、ヘマン、エドトゥンの家族の歌手たちと120人の祭司は全員白い亜麻布を着て、シンバル、プサルテリー、ハープ、トランペットを持って祭壇の東端にいた。

1. 主にあって喜ぶ：音楽と歌で賛美を祝う

2. 団結の力: 礼拝で団結する強さ

1. 詩篇 33:3 - 彼に新しい歌を歌ってください。上手に遊んで、歓声を上げてください。

2. エペソ 5:19 - 詩篇、賛美歌、霊的な歌で互いに語り合い、心を込めて主に向かって歌い、メロディーを奏でます。

歴代誌第二 5:13 ラッパ吹きと歌手が一つになって、主を賛美し感謝する声を一つにすることが行われた。そして彼らがトランペット、シンバル、音楽の楽器で声を張り上げ、主をほめたたえ、こう言った。その憐れみはとこしえに続くからである。そのとき、家は雲で満たされ、主の家さえも満たされた。

トランペット奏者や歌手たちはトランペット、シンバル、楽器を使って主に賛美の歌を歌い、主の家は雲で満たされました。

1. 賛美の力: 私たちの賛美がどのように神の臨在をもたらすか

2. 礼拝の団結効果: 賛美がどのように私たちを団結させるか

1. 詩篇 150:1-6

2. エペソ人への手紙 5:19-20

2歴代誌5:14 祭司たちは雲のために立って奉仕することができなかった。主の栄光が神の宮に満ちていたからである。

主の栄光が神の宮に満たされ、祭司たちは立って奉仕することができなくなった。

1. 神の臨在の力 - それが私たちをいかに圧倒させ、謙虚にさせるか。

2. 神の臨在にとどまる - 私たちの生活の中で神の臨在を体験します。

1. 詩篇 34:5 - 「主を仰ぎ見る者は輝いている。その顔は決して恥で覆われていない。」

2. 出エジプト記 33:17 - 「主はモーセに言われた、『わたしもあなたの言われたことを行います。あなたはわたしの目に恵みを見出し、わたしはあなたの名前を知っています。』

歴代誌第二 6章は、新しく建設された神殿に対するソロモンの献身の祈りに焦点を当てています。

第 1 段落: ソロモンは集会に演説し、神が父ダビデに神の名のための神殿を建設することを許可してくださったことを認めます (歴代誌下 6:1-4)。彼は、たとえ神を物理的な構造の中に閉じ込めることはできないとしても、神殿は人々が神の臨在を求め、祈りを捧げることができる場所として機能していることを認識しています（歴代下 6:18-21）。

第 2 段落: ソロモンは、神の忠実さ、力、ダビデとの契約を賛美し、長く心からの献身の祈りをささげます (歴代誌下 6:14-17)。彼は、地上の住居には神を完全に収めることができないことを認めていますが、神の目を常に神殿に向けて開き、そこで捧げられる祈りに耳を傾けてくださるよう祈ります(歴代誌下6:19-21)。

第 3 段落: 焦点は、民を代表してとりなすソロモンに移ります。彼らが神に対して罪を犯したとき、彼は赦しを祈り、彼らが悔い改めて神に立ち返るときに憐れみと憐れみを示してくださるよう神に求めます(歴代誌下6:22-39)。ソロモンはまた、イスラエルが不従順により敗北または捕虜に直面する可能性のある将来の状況も予想しています。そのような状況で、彼は、もし彼らが悔い改めて神殿で神の顔を求めるなら、神は彼らの祈りを聞き入れ、彼らを回復してくださるだろうと求めています(Ⅱ歴代誌6:24-31)。

第 4 段落: この記述では、ソロモンが神の前でどのように集会を祝福したかが説明されています。彼は何千頭もの動物を献身的な犠牲としてささげ、人々を礼拝に導きます（歴代誌下6:40-42）。この章は、ソロモンの神殿建設を通して神がなされたことを皆が喜ぶことで終わります。

要約すると、歴代誌第二の第 6 章はソロモンの祈りと新しく建てられた神殿の奉献を描いています。神による成就の認識と限界に関する認識を強調します。人々を代表するとりなしと集会に与えられる祝福について言及。要約すると、この章は、人間の限界を認めることによって表現されたソロモン王の謙虚さと、イスラエル人が創造主との交わりを求めることを可能にする専用の空間、物理的構造の構築によって象徴される神の存在への畏敬の念を強調すること、そして精神的なつながりを維持することへの献身を反映する証の両方を紹介する歴史的記述を提供します。創造主とその選ばれた民との間の聖別の際にソロモンが捧げた心からの祈りによって例示される イスラエル共同体内の団結を表す具体化 逆境の際に回復への希望を表明しながら許しを求めるためになされたとりなし 賢明な統治の下での喜びの祝賀を特徴とする機会 に関する確認イスラエル人がその神聖な範囲内で行われる礼拝儀式中に神の臨在に出会うことができる神聖な空間の確立に向けた充実感 世代を超えて神の忠実さを尊重する決意を示す証文

2歴代誌6:1 そこでソロモンは言った、「主は彼が深い闇の中に住むと言われた。」

ソロモンは、主は暗闇の中でご自分の民とともに生きると約束されたと宣言します。

1. 「最も暗い時代においても主は私たちと共におられる」

2. 「逆境における神の臨在の約束」

1. 詩篇 139:11-12 - もし私が、「きっと暗闇が私を覆い、私の周りの光は夜になるでしょう。あなたにとっては暗闇でさえ暗くありません。」と言ったら、あなたにとって闇は光と同じなので、夜は昼と同じように明るいです。

2. イザヤ書 45:7 - わたしは光を造り、闇を造り、幸福を造り、災いを造ります。わたしは主であり、これらすべてのことを行う者です。

2歴代誌6:2 しかし、わたしはあなたのために住まいの家を建て、あなたの永遠の住まいとなる場所を建てました。

ソロモンは神のために恒久的な礼拝の家を建てます。

1. 神を礼拝するための専用の場所を持つことの重要性。

2. 建物を主に奉献する意義。

1. 詩篇 122:1 - 「彼らが『主の家に入ろう』と言ったとき、私はうれしかった。」

2. マタイ 6:33 - 「しかし、あなたがたはまず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべてあなたに加えられるでしょう。」

2歴代誌6:3 そこで王は顔を向け、イスラエルの会衆全体を祝福した。すると、イスラエルの会衆は全員起立した。

ソロモン王はイスラエルの会衆全体を祝福し、全員がそれに応えて立ち上がりました。

1. 祝福の力 - 祝福がどのようにして人々を団結させ、一つにさせるのか

2. 神との契約に生きる - 神の契約を尊重することの重要性

1. 創世記 12:2-3 - アブラハムを祝福とするという神の契約

2. エペソ人への手紙 1:3 - 神の子として養子縁組されるという霊的な祝福を称賛する

2歴代誌6:4 そして彼は言った、「イスラエルの神、主がほめたたえられますように。主は私の父ダビデに口で言われたことをその手で実現してくださいました。

ソロモンは父ダビデとの約束を果たした主に賛美の祈りをささげます。

1. 約束の力: 神の約束がどのように私たちを導き、守るのか

2. 神の忠実さ: 困難な時に神の言葉に頼る

1. ローマ 4:20-21 - 彼は神の約束に関して不信仰によって動揺することはなく、神には約束したことを実行する力があると完全に確信して、信仰が強められ、神に栄光を帰しました。

2. コリント人への第二の手紙 1:20 - キリストにおける神の約束はすべて「はい」であり、キリストにあって、アーメン、私たちを通して神の栄光が現われるからです。

2歴代誌6:5 わたしが民をエジプトの地から導き出した日以来、わたしはイスラエルのすべての部族の中から、わたしの名がそこに残されるように家を建てる都市を選びませんでした。どちらも、私の民であるイスラエルの統治者として私を選んだわけではありません。

神はイスラエルの部族の中から、ご自分の名を持つ都市を選ばなかったし、ご自分の民の統治者として誰かを選んだわけでもありません。

1. 神の主権: 神が選択する権利をどのように行使したか

2. 神の憐れみ: 神はどのようにして愛と思いやりを示すことを選んだのか

1. 出エジプト記 33:18-23 - 神の民における神の臨在

2. イザヤ書 55:8-9 - 神の道は私たちの道ではありません

2歴代誌6:6 しかし、わたしはエルサレムを選んだ、それはわたしの名がそこにあるようにするためである。そしてダビデをわたしの民イスラエルの上に置く者として選びました。

神はエルサレムをご自身の名の故郷として選び、ダビデを神の民イスラエルの指導者として選びました。

1. 指導者を選ぶ神の主権

2. 神に選ばれた指導者に従う方法

1. ローマ 13:1-7 - すべての人が統治当局に服従しましょう。

2. サムエル第一 16:7 - しかし、主はサムエルに言われた、「わたしが彼を拒絶したのだから、彼の外見や背の高さに目を向けないでください。」なぜなら、主は人が見るようには見ていないからです。人は外見を見ますが、主は心を見ます。

2歴代誌6:7 さて、私の父ダビデの心には、イスラエルの神、主の名のために家を建てることがあった。

ダビデはイスラエルの神、主を讃える家を建てることを望みました。

1. ダビデの心: 彼の行動の動機とインスピレーション

2. 神の栄光を求める: 主の御名を讃えることに価値を見出す

1. マタイ 6:21 - あなたの宝のあるところには、あなたの心もあるからです。

2. 詩篇 5:7 - しかし、私はあなたの慈悲の群衆の中であなたの家に入ります。そしてあなたの恐れの中であなたの聖なる神殿に向かって礼拝します。

2歴代誌6:8 しかし、主は私の父ダビデに言われた、「私の名のために家を建てようと心に思ったのと同じように、それを心に留めてよくやったのです。

主は、主の名のために神殿を建てたいというダビデの願いを称賛されました。

1. 神は私たちの心をご覧になっています: 私たちが何をするかよりも、どのように仕えるかが重要です - 歴代誌第二 6:8

2. 行為の背後にある心: 神が最も大切にしているものを探る - 歴代誌第二 6:8

1. 詩篇 51:17 - 「神の犠牲は打ち砕かれた霊です。打ち砕かれて悔い改めた心です、神よ、あなたは軽蔑されません。」

2. マタイ 6:21 - 「あなたの宝のあるところに、あなたの心もあるからです。」

2歴代誌6:9 にもかかわらず、あなたは家を建ててはなりません。しかし、あなたの腰から出てくるあなたの息子は、私の名のために家を建てるでしょう。

神はソロモンに神殿を建てるのではなく、その仕事を息子に任せるよう指示しました。

1. レガシーの力: 将来の世代にどのような影響を与えるか

2. 聖火を渡す: なぜ責任をため込んではいけないのか

1. 箴言 13:22、善良な人は自分の子孫に相続財産を残します。

2. 申命記 6:2-3、あなたがあなたの神、主を畏れ、私があなたとあなたの息子、そしてあなたの息子の息子に命じるすべての掟と戒めを、生涯を通じて守るためです。そしてあなたの命が長く続くように。

2歴代誌6:10 それゆえ、主は語られた言葉を実行された。わたしは父ダビデの部屋で起き上がり、主が約束されたとおりイスラエルの王座に就き、イスラエルのために家を建てたからである。イスラエルの神、主の御名。

ソロモンはイスラエルの王位に就き、主の名のために家を建てることによってダビデに対する主の約束を果たしました。

1. 約束を守る神の忠実さ。

2. 神の命令に従うことの重要性。

1. イザヤ書 55:11 - 「わたしの口から出たわたしの言葉はこうなるであろう。それはわたしにむなしく返されることはなく、わたしの望むことを成し遂げ、わたしが送った事柄において繁栄するであろう。」 」

2. ダニエル 6:26 - 「わたしは法令を下す。わたしの王国のあらゆる領土において、人々はダニエルの神の前で震え、恐れる。神は生ける神であり、永遠に堅固であり、その王国は決してなくなることはないからである」滅ぼされても、彼の支配は最後まで平等である。」

2歴代誌6:11 わたしはその中に箱を置いた。そこには、主がイスラエルの子らと結ばれた主の契約が入っている。

ソロモンは神殿を主に奉献し、その中に主がイスラエルの子らと結んだ契約が入った契約の箱を納めました。

1. 契約の力: イスラエルの子らと交わされた主の契約と、それが今日の私たちの生活に与える影響について考察します。

2. 神殿の重要性: ソロモンによる神殿の重要性と主への献身を探ります。

1. ローマ 4:13-17 - アブラハムとその子孫に対する、彼が世の相続人になるという約束は、律法によってではなく、信仰の義によってなされたからです。

2. イザヤ書 55:3 - 耳を傾けて、わたしのところに来なさい。聞いてください、あなたの魂が生きられるように。

2歴代誌6:12 それから彼は、イスラエルの全会衆の前で主の祭壇の前に立って、両手を広げて言った。

ソロモンはイスラエル人の会衆の前で主の祭壇の前に立って手を広げました。

1. 神の御前に立つ力

2. 祈りを通して団結する

1. 詩篇 65:2 - 祈りを聞く者よ、すべての肉なるものがあなたのところに来ます。

2. ヘブライ 4:16 - それでは、私たちが憐れみを受け、必要なときに助ける恵みを見つけることができるように、自信を持って恵みの御座に近づこうではありませんか。

Ⅱ歴代誌6:13 というのは、ソロモンは長さ五キュビト、幅五キュビト、高さ三キュビトの真鍮製の足場を作り、それを庭の真ん中に据え、その上に立ってひざまずいたからである。イスラエルの全会衆の前で、手を天に向かって広げ、

ソロモンは中庭の中央にある青銅の台の上に立ち、イスラエル全民の前で手を天に上げて神に祈りました。

1. 祈りの力: 何も遠慮せずに大胆に祈る方法

2. ソロモンの例: 一人の人の信仰が国家にどのような影響を与えるか

1. マタイ 6:5-13 (文脈: イエスは正しい祈り方を教えている)

2. ヤコブ 5:13-16 (内容: 苦しみや病気の時の祈り)

2歴代誌6:14 そして言った、「イスラエルの神、主よ、天にも地にもあなたのような神はいません。彼らは最も契約を守り、心を尽くしてあなたの前を歩くあなたのしもべたちに最も慈悲を与えます。

ソロモンは、契約を守り、心から神に仕える者たちに慈悲を示される唯一のお方である神を称賛しました。

1. 神の契約 - 慈悲の神を理解する

2. 神とともに歩む - 心を尽くして神に仕える

1. 詩篇 103:17-18 - しかし、主の揺るぎない愛は、主を恐れる者たちに永遠から永遠に続き、主の義は子らの子たち、そして主の契約を守り、戒めを忘れずに行う者たちに与えられる。

2. 申命記 7:9 - したがって、あなたの神、主は神であり、ご自分を愛し、その戒めを守る者たちとの契約と確固たる愛を千代に至るまで守る忠実な神であることを知りなさい。

2歴代誌6:15 あなたは、しもべである私の父ダビデとともに約束したことを守ってくださいました。そして今日のように、あなたの口で語り、あなたの手でそれを実現しました。

神はダビデとの約束を、口で語り、手で果たされたとおりに実現されました。

1. 約束を履行する神の忠実さ

2. 神の約束の保証

1. ローマ 4:20-21 - 彼は不信仰による神の約束によろめきませんでした。しかし信仰は強く、神に栄光を帰していました。そして、彼が約束したとおりに演奏することもできたと完全に説得されました。

2. イザヤ書 55:11 - 私の口から出る私の言葉は、そのようになります。それは私に無駄に返されることはなく、私の望むことを達成し、私が送ったもので繁栄するでしょう。

歴代誌第二 6:16 そこで、イスラエルの神、主よ、今、あなたのしもべ私の父ダビデに約束したことを守ってください。こう言われました。それは、あなたが私の前に歩まれたように、あなたの子供たちが私の律法に従って歩む道に注意を払うためです。

神は、ダビデ王とその子孫が、ご自身がなさったように神の律法に従うなら、彼らを守ると約束されています。

1. 忠誠と従順に関する主の約束

2. ダビデ王とその子孫との神の契約

1. サムエル第二 7:12-17 - ダビデとの神の契約

2. エレミヤ 33:20-21 - 確かな家と王座に関する神の約束

2歴代誌6:17 さて、イスラエルの神、主よ、あなたのしもべダビデに語られたあなたの言葉が検証されますように。

ソロモンはイスラエルの神、主に祈り、ダビデとの約束を果たしてくれるよう願います。

1. 神は忠実です - 神の信頼性と、神がいかに常に約束に忠実であるかを探ります。

2. 神の言葉 - 神の言葉がどのように真実であるか、またどのようにすれば神の言葉に信仰を置くことができるかを検討します。

1. ローマ 4:20-21 - 彼は不信仰による神の約束によろめきませんでした。しかし信仰は強く、神に栄光を帰していました。そして、彼が約束したとおりに演奏することもできたと完全に説得されました。

2. イザヤ書 55:11 - 私の口から出る私の言葉は、そのようになります。それは私に無駄に返されることはなく、私の望むことを達成し、私が送ったもので繁栄するでしょう。

2歴代誌6:18 しかし、神は実際に地上の人々とともに住むでしょうか。見よ、天も天の天もあなたを収めることはできない。ましてや私が建てたこの家はなおさらです。

ソロモンは、神は自分が建てた神殿に収まりきれないほど偉大であることを認めています。

1. 神の超越 – 神の計り知れない偉大さを探求します。

2. 神の家を建てる - 神は物質的な神殿には大きすぎることを認識していますが、それでも霊的な神殿をどのように建てることができるのか。

1. イザヤ書 66:1 - 主はこう仰せられます。「天はわたしの王座であり、地はわたしの足台である。あなたが私のために建ててくれる家は何ですか、私の安息の場所は何ですか？

2. 詩篇 115:3 - 私たちの神は天におられます。彼は自分の好きなことをすべて行います。

2歴代誌6:19 したがって、あなたのしもべの祈りとその嘆願を尊重してください。わが神、主よ、あなたのしもべがあなたの前で祈る叫びと祈りを聞き入れてください。

歴代誌第二 6 章 19 節で、ソロモンは自分の祈りと願いを聞いてくださるよう神に懇願しています。

1. 敬意を持って祈る：私たちの要求において神を敬う

2. 祈りの力: とりなしを通してどのように変化をもたらすことができるか

1. ヤコブ 5:16 - 義人の効果的な祈りは多くのことを成し遂げることができます。

2. マタイ 6:5-13 - 主の祈りを含む祈りに関するイエスの教え。

2歴代誌6:20 そうすれば、あなたの目が昼も夜もこの家に、あなたがそこに自分の名前を載せたいと言った場所に開かれますように。あなたのしもべがこの場所に向かって祈る祈りを聞き入れてください。

ソロモンは神に、神殿に目を向け続け、神の僕たちの祈りに耳を傾けるように祈ります。

1. 祈りの力: 信仰をもって祈ることを学ぶ

2. 神の臨在を求める: 礼拝における謙虚さと敬意

1. ヤコブ 5:16 - 義人の効果的な熱心な祈りは大いに役立ちます。

2. イザヤ書 56:7 - わたしは彼らをわたしの聖なる山に連れて行き、わたしの祈りの家で彼らを喜ばせます。彼らの全焼のいけにえと彼らのいけにえはわたしの祭壇で受け入れられます。私の家はすべての人々のための祈りの家と呼ばれるからです。

歴代誌第二 6:21 それゆえ、あなたのしもべとあなたの民イスラエルがこの場所に向けて行う嘆願に耳を傾けてください。あなたの住まいから、あるいは天からでも聞いてください。そして聞いたら許しなさい。

神は私たちに、神の民の祈りに耳を傾け、彼らが求めた場合には赦すよう求めておられます。

1. 許しの力: 神の民の声に耳を傾けることの重要性を理解する

2. 悔い改めの必要性: 神の許しを求め、受け入れることを学ぶ

1. マタイ 6:14-15 - あなたが他の人の罪過を赦すなら、あなたがたの天の父もあなたを赦してくださいますが、あなたが他の人の罪過を許さなければ、あなたの父もあなたの罪過を赦してはくれません。

2. ルカ 23:34 - そしてイエスは、「父よ、彼らをお赦しください。彼らは自分たちが何をしているのか分かっていません。」と言われました。

2歴代誌6:22 もし人が隣人に対して罪を犯し、その人に誓わせるために誓いが立てられ、その誓いがこの家のあなたの祭壇の前に出されるとしたら、

神は、人が隣人に対して罪を犯し、その人に誓いを立てた場合、その誓いは神の家の神殿に提出されるべきであると定めています。

1.「誓いの力 - 歴代誌下 6:22 からの教訓」

2. 「誓いによる和解 - 歴代誌下 6:22 に示された神の御心」

1. ローマ 14:13-14 「ですから、私たちはもうお互いに裁きを下すのではなく、兄弟の道につまずきや障害を決して置かないことを決心しましょう。私は主イエスによって次のことを知っており、確信しています。」それ自体は汚れていませんが、それを汚れていると思う人にとっては汚れています。」

2. マタイ 5:33-37 - 「また、昔の人たちに言われたのを聞きました。『偽りの誓いをしてはならない。誓ったことは主に果たさなければなりません。しかし、私はあなたたちに言います。いかなる誓いも、それは神の御座であるから天にかけて、あるいは神の足台であるから地にかけて、あるいは偉大な王の都であるからエルサレムにかけて誓うのだ。そして頭で誓うな。 「なぜなら、髪の毛一本を白くしたり黒くしたりすることはできないからです。あなたの言うことは単純にイエスかノーでいいのです。これ以上のものは悪から来るのです。」

2歴代誌6:23 それから、あなたの天からの声を聞いて、悪者に報復し、自らの頭に道を報い、あなたのしもべたちを裁きなさい。そして義人を義とし、その義に応じて与えることによってです。

神は私たちに、自分自身と他人を裁き、義人に報酬を与え、悪人を罰するよう求めています。

1. 神の正義: 正義の判断を下す

2. 正しく生きる: 神の道に報いる

1. ローマ人への手紙 2:6-8 - 神はそれぞれの行いに応じて報いを与えます。

2. 箴言 11:21 - これを確信してください: 悪人は罰されないことはありません

2歴代誌6:24 もしあなたの民イスラエルが、あなたに対して罪を犯したために敵の前でさらにひどい目に遭わされたとしても、彼らはあなたに対して罪を犯したのです。そして戻ってきてあなたの名前を告白し、この家であなたの前に祈り、嘆願するでしょう。

イスラエル人が神に対して罪を犯したために敵とのトラブルに陥ったとき、彼らは神に立ち返り、神殿で罪を告白することができます。

1. 告白: 悔い改めの力

2. 神の憐れみ: 罪を義に変える

1. 詩篇 32:5 - 私はあなたに対する自分の罪を認めました、そして私の咎を隠しませんでした。私は、自分の罪を主に告白します、と言いました。そしてあなたは私の罪の不法行為を赦してくださいました。

2. ローマ 5:8 - しかし、私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死んでくださったことにより、神は私たちに対するご自身の愛を称賛されます。

2歴代誌6:25 それから、天からあなたの声を聞いて、あなたの民イスラエルの罪を赦し、あなたが彼らと彼らの先祖に与えた土地に彼らを再び連れて行ってください。

ソロモンは神にイスラエルの人々の罪の許しを求め、神が彼らと彼らの先祖に与えた土地に彼らを連れ帰ってくださるよう祈ります。

1. 許しの力 - 神の恵みと憐れみがどのようにして私たちを神に立ち返らせることができるかを探ります。

2. 従順の祝福 - 忠実さと神のご意志に沿って歩むことの報酬を理解する。

1. 詩篇 51:1-2 - 神よ、あなたの慈しみに応じて私を憐れんでください。あなたの優しい憐れみの数々に従って、私の罪を消し去ってください。私の咎から私を徹底的に洗い、私の罪から私を清めてください。

2. ローマ人への手紙 5:20 - さらに、犯罪が多発するように律法が制定されました。しかし、罪があふれるところには、恵みがさらにあふれました。

2歴代誌6:26 彼らがあなたに対して罪を犯したので、天が閉ざされ、雨が降らないとき。しかし、あなたが彼らを苦しめたとき、彼らがこの場所に向かって祈り、あなたの御名を告白し、彼らの罪から立ち直るとしても。

イスラエルの民が神に対して罪を犯したとき、神は天を閉ざし、雨を止めることができます。しかし、人々が神に祈り、自分の罪を告白し、悪から離れるなら、神は彼らを許してくださるでしょう。

1. 神の憐れみ: イスラエル人が罪を告白するとき

2. 神の忠実さ: 悪から立ち直り、許しを受ける

1. エゼキエル書 18:30-32

2. ヤコブ 5:16-18

2歴代誌6:27 それから、天からあなたの声を聞き、あなたのしもべとあなたの民イスラエルの罪をお赦しください。あなたが彼らに歩むべき良い道を教えてくださいました。そしてあなたが相続財産としてあなたの民に与えたあなたの土地に雨を降らせてください。

神は、民の罪を赦し、彼らの土地に雨を降らせるために、悔い改めて神の道に従うよう懇願しています。

1. 悔い改めの道：自分自身とコミュニティに対して責任を負う

2. 許しの力: 恵みを通して自分自身を救い出す

1. イザヤ書 55:6-7 - 見つかるまでに主を求めなさい。彼が近くにいる間に彼を呼びなさい。悪人は自分の道を捨て、不義の人は自分の考えを捨てなさい。彼を主に立ち返らせなさい。そうすれば、彼は彼を憐れんでくださるでしょう。そして私たちの神は豊かに赦してくださるからです。

2. 箴言 28:13 - 罪を隠す者は繁栄しないが、罪を告白して放棄する者は憐れみを得る。

歴代誌第二 6:28 土地が枯渇し、疫病が発生し、爆風、カビ、イナゴ、毛虫が発生した場合。彼らの敵が彼らの国の都市で彼らを包囲した場合。たとえどんな痛みや病気があったとしても、

ソロモンは、イスラエルの民に降りかかる可能性のある自然災害や人為的災害からイスラエルの民を守ってくださるよう神に祈ります。

1. 神は困難な時に私たちの守護者です

2. 困難な時こそ祈りで団結する

1. ピリピ 4:6-7 - 何事についても心配しないで、どんな状況でも、祈りと願いによって、感謝の気持ちを持って、自分の願いを神に伝えてください。

2. ヤコブ 5:16 - ですから、お互いに罪を告白し、癒されるようにお互いのために祈りましょう。義人の祈りは力強く、効果的です。

歴代誌第二 6:29 そのとき、誰もが自分の傷と悲しみを知り、この家で手を広げるとき、誰でも、あるいはあなたの民イスラエル全員が、どんな祈りや願いをするでしょうか。

ソロモンは、イスラエルの民が困難や悲しみに直面したとき、彼らのために慈悲と嘆願を祈りました。

1. 苦しみの時の神の恵み

2. 試練の最中における快適さと強さ

1. 哀歌 3:22-23 - 「主の変わらぬ愛は決して絶えることがありません。その憐れみは終わることがありません。それは朝ごとに新しくなります。あなたの忠実さは偉大です。」

2. ピリピ人への手紙 4:6-7 「何事についても心配してはなりません。すべてにおいて、感謝の祈りと願いによって、あなたの願いを神に知らせてください。そうすれば、すべての理解を超えた神の平和があなたがたの心を守るでしょう。」そしてあなたがたの心はキリスト・イエスのうちにあります。」

2歴代誌6:30 それから、あなたの住まいを天から聞いて、あなたが知っているすべての人に、そのすべての道に従って赦しを与えてください。 (人の子の心を知っているのはあなただけだから:)

神は、人の心を知っているのは神だけであることを知っているので、私たちに、それぞれのやり方に応じて赦し、赦しを与えるよう求めておられます。

1. 神の憐れみ: 許しの重要性を理解する

2. 神の心を知る：私たちの関係における思いやりと恵み

1. エペソ 4:32 - 神がキリストにあってあなたを赦してくださったように、互いに親切にし、心優しく、許し合いなさい。

2. マタイ 6:14-15 - あなたが他の人の罪過を赦すなら、あなたがたの天の父もあなたを赦してくださいますが、あなたが他の人の罪過を許さなければ、あなたの父もあなたの罪過を赦してはくれません。

歴代誌下 6:31 それは、あなたが私たちの先祖たちに与えてくださった土地に住む限り、彼らがあなたを畏れ、あなたの道を歩むためです。

ソロモンは、イスラエルの人々に神への恐れを与え、彼らが先祖たちに与えられた土地に住む限り神の道を歩むことができるように神に祈ります。

1. 信仰における恐れの力: 主への恐れがどのようにして従順につながるのか

2. 神の揺るぎない約束: イスラエルの地と忠実な者たち

1. 申命記 6:4-5 「イスラエルよ、聞け、わたしたちの神、主、主は唯一である。あなたは心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。」

2. 詩篇 25:12-13 主を畏れる者とは誰ですか。彼は自分が選択すべき方法を教えてくれるだろう。彼自身は繁栄の中に住み、彼の子孫は土地を受け継ぐでしょう。

歴代誌第二 6:32 さらに、あなたの民イスラエルの出身ではなく、あなたの偉大な御名と、あなたの力強い手と、あなたの伸ばされた腕のために、遠い国から来た異邦人についてです。彼らがこの家に来て祈るなら。

神は他の国の人々がご自分の家に来て祈ることを望んでおられます。

1. 神の愛は国を超えて届く

2. 神の家での祈りへの招待

1. ローマ 5:8 - しかし、神はこの点で私たちに対するご自身の愛を明らかにしています。私たちがまだ罪人であったとき、キリストは私たちのために死んでくださいました。

2. イザヤ書 56:7 - わたしはこれらをわたしの聖なる山にもたらし、わたしの祈りの家で彼らに喜びを与えます。彼らの全焼のいけにえと犠牲は私の祭壇で受け入れられます。わたしの家はすべての国民の祈りの家と呼ばれるからです。

2歴代誌6:33 それから、天から、あるいはあなたの住まいからでもあなたの声を聞いて、見知らぬ人があなたに求めるすべてのとおりにしなさい。それは、地上のすべての人々があなたの御名を知り、あなたの民イスラエルと同じようにあなたを畏れ、わたしが建てたこの家があなたの名で呼ばれていることを知るためです。

ソロモンは、あらゆる国の人々が主を畏れ、神殿が捧げられている方であることを認識できるように、人々の祈りに応えてくださるよう神に祈ります。

1. 歴代誌第二 6:33 における敬意への呼びかけ

2. 歴代誌第二 6:33 におけるすべての国に対する神の愛

1. マタイ 22:37-39 - そして彼は言った、「あなたは心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。」これは偉大な第一の戒めです。そして第二も同様です：あなたは自分自身のように隣人を愛さなければなりません。

2. イザヤ書 56:7 - わたしはこれらをわたしの聖なる山に持ってきて、わたしの祈りの家で彼らを喜ばせます。彼らの全焼のいけにえと犠牲は私の祭壇で受け入れられます。わたしの家はすべての民のための祈りの家と呼ばれるからです。

2歴代誌6:34 もしあなたの民が、あなたがお遣わしになる道を通って敵と戦いに出て、あなたの選んだこの都と、あなたの御名のためにわたしが建てた家に向かってあなたに祈るなら、

イスラエルの民は、敵と戦争するときは神に祈るように教えられています。

1. 戦争時の祈りの力

2. 紛争の時に神を信頼する

1. 歴代誌第二 6:34

2. イザヤ書 30:15 - 「立ち戻って休むことであなたは救われる。静かに信頼することがあなたの力となる。」

2歴代誌6:35 それから、あなたは天から彼らの祈りと嘆願を聞き、彼らの大義を守り続けてください。

神はご自分の民の祈りに耳を傾け、彼らを守るために行動を起こされます。

1. 絶えず祈りなさい - テサロニケ第一 5:17

2. 神はいつも聞いておられる - 詩篇 5:1-3

1. 歴代誌第二 6:35

2. 詩篇 5:1-3

歴代誌第二 6:36 もし彼らがあなたに対して罪を犯したら（罪を犯さない人はいないのですから）、あなたは彼らに対して怒り、彼らを敵の前に引き渡し、彼らは捕虜として遠くか近くの地に連れ去ります。 ;

神はご自分の民の罪を赦してくださいますが、彼らが罪を犯し続けるなら、敵が彼らを流刑に連れて行くことを許すかもしれません。

1. 神の許しは無限であることを忘れないでください

2. 持続的な反乱の結果

1. エペソ 1:7 - 私たちはキリストにあって、その血による救い、神の豊かな恵みに応じた罪の赦しを持っています。

2. イザヤ書 59:2 - しかし、あなたの咎があなたをあなたの神から引き離しました。あなたの罪は主の顔をあなたから隠し、主は聞かれないようにしました。

2歴代誌 6:37 しかし、もし彼らが捕虜となった地で自分のことを思い出し、捕虜の地で振り返ってあなたに祈り、「わたしたちは罪を犯しました。間違ったことをし、邪悪な行いをしました。わたしたちは罪を犯しました。わたしたちは罪を犯しました。わたしたちは罪を犯しました。わたしたちは罪を犯しました。わたしたちは罪を犯しました。わたしたちは罪を犯しました。わたしたちは罪を犯しました。」

歴代誌第二 6 章 37 節で、神はイスラエル人に、たとえ異国の地で捕虜となっているとしても、神を思い出して神に祈り、自分たちの悪行を認めるように勧めています。

1. 困難な時に神に祈る力

2. 罪を認める強さ

1. 詩篇 34:18 - 主は心の打ち砕かれた者の近くにいて、心の打ちひしがれた者を救ってくださいます。

2. ヨハネ第一 1:9 - 私たちが自分の罪を告白するなら、神は忠実で正しい方であり、私たちの罪を赦し、あらゆる不義から私たちを清めてくださいます。

歴代誌下 6:38 もし彼らが、捕虜として連れて行った捕虜の地に、心と精神を尽くしてあなたのもとに帰り、あなたが彼らの先祖たちに与えた彼らの土地と都に向かって祈るなら。あなたが選んだ家、そしてあなたの名前のために私が建てた家に向かって：

イスラエルの人々は、神が先祖たちに与えた土地、選ばれた都市、そして神の名のために建てられた神殿に向かって祈りました。

1. 祈りと悔い改めの力 - 神はご自分の民の祈りをどのように尊重されるか

2. 逆境の時に神に立ち返る - 神は民の祈りにどのように答えられるか

1. エレミヤ 29:12-14 - 「そのとき、あなたはわたしを呼び、来て祈ってください。そうすれば、わたしはあなたの言うことを聞きます。あなたが心を尽くしてわたしを捜すとき、あなたはわたしを探し、わたしを見つけるでしょう。わたしは必ず見つかります」主の御告げ、わたしはあなたの財産を回復し、わたしがあなたを追い出したすべての国々とすべての場所からあなたを集め、わたしがあなたを追放した場所に連れ戻す、と主は宣言される。」

2. 申命記 4:29-31 - 「しかし、あなたはそこからあなたの神、主を求め、心を尽くし、精神を尽くして主を捜し求めるなら、あなたは主に出会うでしょう。あなたが艱難の中にあるとき、そしてこれらすべてのこと「終わりの日にあなたに物事が起こるなら、あなたはあなたの神、主に立ち帰り、その御声に従うでしょう。あなたの神、主は慈悲深い神だからです。主はあなたを離れたり、あなたを滅ぼしたり、あなたが誓ったあなたの先祖との契約を忘れたりはされません」彼らへ。"

2 歴代誌 6:39 それから、天から、またあなたの住まいからさえ、あなたの祈りと願いを聞いて、その大義を守り、あなたに対して罪を犯したあなたの民を赦してください。

ソロモンは民の祈りを聞き入れ、彼らの罪を赦してくださるよう神に祈ります。

1. 許しを求める祈りの力

2. 罪の時代に神の憐れみを求める

1. ヤコブ 5:16-18 - 「ですから、癒されるために、互いに罪を告白し、お互いのために祈りなさい。正しい人の祈りは、大きな力を持って働いています。エリヤは、そして、彼は雨が降らないようにと熱心に祈りましたが、3年6か月間、地上には雨が降りませんでした。そして再び祈ると、天は雨を降らせ、地は実を結びました。

2. 詩篇 51:1-2 - 神よ、あなたの変わらぬ愛に従って、私を憐れんでください。あなたの豊かな憐れみにより、私の罪を消してくださいます。私の咎から私を徹底的に洗い、私の罪から私を清めてください。

歴代誌第二 6:40 さて、わが神よ、どうか、あなたの目を開いて、この場所でなされる祈りに耳を傾けてください。

ソロモンは神が神殿からの祈りに耳を傾けてくださるよう祈ります。

1. 祈りの力: 神はどのように私たちの願いに耳を傾けてくださるか

2. 神の注意を求める: 祈りの重要性を認識する

1. 詩篇 145:18-19 - 主はご自分を呼び求めるすべての人、真実に主を呼び求めるすべての人の近くにおられます。彼は自分を恐れる者たちの願いをかなえ、また彼らの叫びを聞き、彼らを救うだろう。

2. ヤコブ 4:8 - 神に近づきなさい、そうすれば神はあなたに近づいてくださいます。罪人よ、手を清めなさい。そして心を清めなさい、二心の者よ。

2歴代誌 6:41 それゆえ、神である主よ、今、あなたとあなたの力の箱に立ち、あなたの安息の地に立ちなさい。神である主よ、あなたの祭司たちに救いの衣を着せ、あなたの聖徒たちに善を喜びさせてください。

神は立ち上がり、祭司たちに救いの衣を着せ、神の聖徒たちが善を喜ぶよう求められています。

1. 神の救いと善の力

2. 主の安息の地で喜ぶ

1. イザヤ書 61:10 - 私は主にあって大いに喜び、私の魂は私の神にあって喜ぶでしょう。神は私に救いの衣を着せ、義の衣を私に着せてくださったからです。

2. 詩篇 132:8 - 主よ、立ち上がって、あなたの休息所に来てください。あなたとあなたの力の箱舟。

2歴代誌6:42 神なる主よ、あなたの油そそがれた者の顔をそむけないでください。あなたの僕ダビデの憐れみを思い出してください。

ソロモンは、神の油そそがれたダビデの憐れみを忘れないよう神に祈ります。

1. 祈りの力：ダビデの慈悲を思い出す

2. 神の油そそがれた者: 彼らのために祈る私たちの義務

1. 詩篇 103:17:しかし、主の憐れみはとこしえからとこしえまで、主を恐れる者たちの上にあり、その義は子らに与えられる。

2. サムエル第一 12:22: 主は、ご自分の偉大な御名のためにご自分の民を見捨てられません。なぜなら、主はあなたがたをご自分の民とすることを喜ばれたからです。

歴代誌第二 7章には、神殿の完成と奉献式、そしてソロモンの祈りに対する神の答えが記されています。

第 1 段落: この章は、奉献式の説明から始まります。ソロモンと全イスラエルは神殿の前に集まり、犠牲を捧げて神を礼拝します。レビ族の歌手や音楽家たちは、感謝の歌で神を賛美します（歴代誌下 7:1-3）。

第 2 段落: この物語は、人々が礼拝していると、雲が神殿を満たし、神の臨在の栄光が神殿に降り注ぐ様子を強調しています。祭司たちは、神の栄光の圧倒的な現れのせいで、その務めを続けることができなくなりました（歴代誌第二 7:2-3）。

第 3 段落: 焦点はソロモンの人々への演説に移ります。彼は神が神殿に住むことによって約束を果たされたことを認め、神の忠実さに感謝の意を表します(歴代誌下7:4-6)。彼はイスラエルが神の祝福を経験し続けることができるよう、神の戒めに忠実であり続けるよう勧めています。

第 4 段落:この記述は、ソロモンが全イスラエルを代表して、数多くの牛や羊を犠牲として捧げた様子を説明しています。この行為には、7日間続く祝宴が伴い、その間、彼らは神の前で喜び祝います(歴代誌下7:4-10)。

第 5 段落: この章は、神の夜間の訪問の説明で終わります。彼はソロモンに現れ、彼個人とイスラエルを代表する彼の祈りの両方を受け入れることを確認します。しかし、神はまた、イスラエルが神に背を向けて他の神々を崇拝する場合、飢餓や敵の手による敗北などの結果に直面することになるとも警告しています(歴代誌下7:11-22)。

要約すると、歴代誌第二の第 7 章は、ソロモンの神殿での奉献式と神の反応を描いています。献身的な完成と圧倒的な表現を強調します。神による成就に対する認識と忠実さに対する励ましについて言及する。要約すると、この章は、賢明な統治の下での楽しい祝賀を強調しながら最大限の敬意を持って神の宮神殿を奉献することを目的とした精緻な儀式の実施を通じて表現されたソロモン王の献身と、イスラエル人が神に出会うことができる神聖な空間の確立に向けた成就に関する確認の両方を紹介する歴史的記述を提供する。神聖な領域内で行われる礼拝儀式の際の存在 栄光を象徴する雲が降臨する 創造主と神に選ばれた人々の間の精神的なつながりを維持するという誓約を反映する遺言 イスラエル共同体内の団結を表現する具体化 感謝の表現を通じて表現され、同時に戒めに対する従順の重要性を強調する 厳粛な思い出真の崇拝から背くことによって生じる結果について 神の訪問を特徴とする機会 両国王のリーダーシップの承認を示すとともに、国王のとりなしの祈りを表す 祝福に至る道から逸脱しないように警告する 必要性を強調しながら、継続的な繁栄のために忠誠を促す戒め国家が進路を逸れたときの真の悔い改めのために、創造主である神と選ばれた民であるイスラエルとの間の契約関係を尊重する決意を示す遺言

2歴代誌7:1 ソロモンが祈りを終えたとき、天から火が降ってきて、燔祭といけにえを焼き尽くした。そして主の栄光が家に満ちた。

ソロモンが祈ると、天から火が降りてきて捧げ物を焼き尽くし、主の栄光が家に満ちました。

1. 祈りの力: 神からの答えを受け取る方法

2. 神の臨在を求める：主の栄光を体験する

1. ヤコブ 5:16 - あなたがたが癒されるように、互いに自分の過ちを告白し、お互いのために祈りなさい。義人の効果的な熱心な祈りは大いに役に立ちます。

2. イザヤ書 6:1-3 - ウジヤ王が亡くなった年、私はまた、主が高く高く上げられた玉座に座っており、その列が神殿を埋め尽くしているのを見ました。その上にはセラフィムが立っていた。それぞれには6つの翼があった。二つで顔を覆い、二つで足を覆い、そして二つで飛んだ。そして、ある人は別の人に叫び、「聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな、万軍の主です。全地は彼の栄光で満たされています。」と言いました。

2歴代誌7:2 主の栄光が主の家に満ちていたので、祭司たちは主の家に入ることができなかった。

主の栄光が主の家に満たされ、祭司たちが中に入ることができなくなりました。

1. 神の神聖さと私たちはどう対応すべきか

2. 私たちの行動を通して神の栄光を現す

1. イザヤ 6:1-7 - 神の栄光は幻の中でイザヤに明らかにされました。

2. 詩篇 29:2 - 御名にふさわしい栄光を主に帰しなさい。

2歴代誌7:3 イスラエルの人々は皆、火が下る様子と、主の栄光が家の上に現れたのを見て、歩道の上で地に顔を伏せて礼拝し、主を賛美した。 「彼は善良だからだ」と言う。彼の慈悲は永遠に続くからです。

イスラエルの子らは、火が下って主の栄光が家に現れるのを見て、ひれ伏して主を礼拝し、主の慈しみと憐れみを賛美しました。

1. 礼拝の変容する力：神の臨在を体験する。

2. 神の憐れみ：神の愛と思いやりの中に慰めを見いだす。

1. 詩篇 118:1-4 - 「ああ、主に感謝せよ。主は善良な方だから。その変わらぬ愛は永遠に続くからだ。イスラエルに言え。主の変わらぬ愛は永遠に続く。アロンの家に言え。彼の変わらぬ愛は永遠に続く。」主を畏れる者は、主の変わらぬ愛は永遠に続くと言わせてください。

2. ローマ 12:1-2 - 「ですから、兄弟たち、神の憐れみによって、私はあなたたちにお願いします。あなたたちの体を、神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとしてささげること、それがあなたたちの霊的な崇拝です。この世界では、しかし、あなたの心を一新することによって変えられ、それによって、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試すことによって識別できるようになるのです。」

2歴代誌7:4 そこで王と民は皆、主の前にいけにえをささげた。

王と民はみな主に犠牲をささげました。

1. 犠牲の力 - それがどのように私たちを神に近づけるか

2. 寄付を通じて神を礼拝する - 犠牲を捧げることの重要性

1. ヘブライ 13:15 - ですから、私たちはイエスを通して、御名を公然と告白する唇の実を賛美の犠牲として神に絶えずささげましょう。

2. レビ記 7:11-14 - これは、人が主にささげる交わりのいけにえの律法です。主が感謝のためにそれをささげる場合、感謝のいけにえとして、油を混ぜた種なしパン、種なしウエハースをスプレッドしなければなりません。油を混ぜたもの、および油とよく混ぜた上質な小麦粉のケーキ。彼は感謝のいけにえとともに、各種のものを一つずつささげ、感謝のいけにえとともに祭司にささげなければならない。祭司はそれを主への火のいけにえとして祭壇の上で煙の中にささげなければならない。祭司はその記念部分と感謝のいけにえを主に火によるいけにえとしてささげなければならない。それは平和の捧げ物の証です。

2歴代誌7:5 ソロモン王は牛二万二千頭と羊十万二千頭のいけにえをささげた。それで王と民は皆、神の宮を奉納した。

ソロモン王は神の家を奉献するために2万2千頭の牛と12万頭の羊を犠牲として捧げました。

1. 神に自分自身を捧げることの大切さ。

2. 神に犠牲を捧げる力。

1. 歴代第一 29:11-13;主よ、偉大さと力と栄光と勝利と威厳はあなたのものです、天と地にあるすべてのものはあなたのものだからです。主よ、王国はあなたのものであり、あなたは何よりも頭として高く評価されています。富も名誉もあなたから生まれ、あなたはすべてを支配します。あなたの手には力と力があり、あなたの手にあるのは偉大なものを作り、すべての人に力を与えることです。

2. 詩篇 50:14-15;神に感謝の犠牲を捧げ、いと高き者への誓いを果たし、苦難の日に私を呼び求めてください。私はあなたを救い出します、そしてあなたは私に栄光を与えるでしょう。

2歴代誌7:6 祭司たちは職務を待機していた。レビ人も主の音楽の楽器を持っていた。この楽器はダビデ王が主を賛美するために作ったものである。ダビデが彼らの奉仕によって賛美したとき、主の憐れみはとこしえに続くからである。すると祭司たちは彼らの前でラッパを吹き鳴らしたので、イスラエルは皆起立した。

祭司とレビ人は神殿で奉仕し、ダビデが主を賛美するために楽器を演奏し、祭司たちは全イスラエルが起立する中ラッパを吹き鳴らした。

1. 主の憐れみは永遠に続く

2. 音楽と賛美の手段を用いて奉仕する

1. 詩篇 136:1-2 - 「主に感謝せよ。主は善い方だから。その愛は永遠に続く。神々の神に感謝せよ。その愛は永遠に続くからだ。」

2. 詩篇 100:4-5 - 「感謝をもって主の門に入り、賛美をもって主の庭に入りなさい。主に感謝し、主の御名をほめたたえよ。主は善い方であり、主の愛は永遠に続くからである。主の忠実さは代々続く。」

2歴代誌7:7 さらにソロモンは、主の宮の前にある中庭の中央を聖別した。ソロモンが造った真鍮の祭壇には納めることができなかったため、そこで全焼のいけにえと和解のいけにえの脂肪をささげた。全焼のいけにえ、肉のいけにえ、そして脂肪。

ソロモンは主の宮の前の地域を聖別し、青銅の祭壇にはそれらを収めるのに十分な大きさがなかったので、全焼のいけにえと和解のいけにえをささげました。

1. 神の家に献身することの重要性 - 歴代第二 7:7

2. 主の宮の神聖さ - 歴代誌第二 7:7

1. 出エジプト記 30:1-10 香の祭壇に関する神の指示

2. レビ記 1:1-17 - 全焼のいけにえに対する神の指示

2歴代誌 7:8 また同時に、ソロモンは、ハマトの入口からエジプトの川まで、非常に大きな会衆である全イスラエルを彼と一緒に七日間祭りを続けた。

ソロモンはハマトからエジプト川までの大勢の人々が出席する7日間の祝宴を開催しました。

1. 神は喜びやお祝いの時にも私たちを気遣ってくださいます。

2. 私たちは自分に与えられている祝福に感謝することを常に忘れないようにする必要があります。

1. 申命記 12:7 - そこであなたがたは、あなたの神、主の御前で食事をし、あなたがたも、あなたの家族も、すべて手を尽くして喜ぶであろう。そこであなたの神、主があなたを祝福してくださった。

2. 詩篇 100:4 - 感謝をもって神の門に入り、賛美とともにその庭に入りなさい。神に感謝し、その名を祝福せよ。

2歴代誌7:9 そして八日目に彼らは厳粛な集会を行った。彼らは祭壇の奉納を七日間、祭りを七日間守ったからである。

イスラエルの人々は、祭壇の奉献と祭りを合計15日間祝いました。

1. 神のために時間を捧げることの重要性

2. 礼拝の喜びを祝う

1. 詩篇 100:2 - 喜んで主に仕えなさい。歌いながら主の御前に出なさい。

2. エペソ 5:15-20 - それでは、自分がどのように歩むかをよく見てください。愚かな者としてではなく、賢い者として、時間を最大限に活用して歩きましょう。悪しき日々が続いているからです。したがって、愚かではなく、主の御心が何であるかを理解してください。

歴代誌第二 7:10 そして第七の月の三二十日、彼は主がダビデとソロモンとその民イスラエルに示してくださった善を心の中で喜び、喜びながら民を天幕に送り出した。 。

神はダビデ、ソロモン、イスラエルに優しさを示し、民は喜びで祝いました。

1. 神の善意を祝う

2. 神の賜物を大切にする

1. 詩篇 118:1-2 主は善い方であるので、主に感謝しましょう。彼の愛は永遠に続きます。イスラエルに、「彼の愛は永遠に続く」と言わせましょう。

2. エペソ人への手紙 1:7-8 わたしたちはこの方において、その血による救い、すなわち、神がわたしたちに惜しみなく与えてくださった神の恵みの富に応じた罪の赦しを得ています。

Ⅱ歴代誌 7:11 こうしてソロモンは主の家と王の家を完成させた。ソロモンは主の家と自分の家で作ろうと心に浮かんだすべてのことを成功させた。

ソロモンは主の神殿と自分の王宮の建設を完了し、すべての目標を無事達成しました。

1. 神への従順がどのように成功と繁栄をもたらすか - 歴代誌第二 7:11

2. 神は私たちの勤勉にどのように報われるか - 歴代第二 7:11

1. 申命記 5:33 - 「あなたの神、主が命じられた道をすべて歩みなさい。それはあなたが生き、あなたがうまくいくように、そしてあなたが所有する土地で長く生きるためである。」

2. 箴言 16:3 - 「あなたの仕事を主に委ねなさい。そうすればあなたの計画は確立される。」

2歴代誌7:12 夜、主はソロモンに現れて言われた、「わたしはあなたの祈りを聞いたので、この場所を犠牲の家に選びました」。

神はソロモンに現れて祈りを受け入れ、エルサレム神殿を犠牲の場所として選びました。

1. 神は私たちの祈りを聞き、その臨在によって私たちに報いてくださいます。

2. 神の恩恵は私たちに祝福をもたらし、それを他の人と分かち合うことができます。

1. ヨハネ 3:16-17 - 神は、ご自分の独り子をお与えになったほど、世を愛されました。それは、彼を信じる者が一人も滅びず、永遠の命を持つためです。

2. マタイ 6:13 - そして、私たちを誘惑に導かず、悪から救い出してください。

2歴代誌 7:13 もし私が雨が降らないように天を閉ざしたとしても、あるいはいなごに土地を食い尽くすように命じたとしても、あるいは民の間に疫病を送り込んだとしても。

神は雨、イナゴ、疫病を含むすべてのものを統治しておられます。

1. 困難な時代における神の主権を理解する

2. 私たちの生活における神の支配の現実

1. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2. マタイ 28:18 ーすると、イエスが来て彼らに言った、「天においても地においても、すべての力がわたしに与えられている。」

2歴代誌 7:14 もしわたしの名で呼ばれるわたしの民が、へりくだって祈り、わたしの顔を求め、その邪悪な道から立ち返るなら。そうすれば、わたしは天から声を聞き、彼らの罪を赦し、彼らの土地を癒すだろう。

神は、神の民がへりくだって祈り、神の顔を求め、邪悪な道から立ち返るなら、その地を許し、癒すことを約束しておられます。

1. 悔い改めの力: 神の憐れみと土地の回復

2. 癒された土地：神の祝福と私たちの魂の回復

1. イザヤ書 57:15 - 永遠に住む、その名は聖なる、高く崇高な御方がこう言われるからです。私は高く聖なる場所に住んでおり、悔い改めて謙虚な精神を持つ彼とともに、謙虚な者の精神を復活させ、悔い改めた者の心を復活させます。

2. エレミヤ 33:6 - 見よ、わたしはこれに健康と癒しをもたらし、彼らを治し、豊かな平和と真理を彼らに明らかにする。

2歴代誌 7:15 今、わたしの目は開かれ、わたしの耳はこの場所でなされる祈りに耳を傾けるでしょう。

神はご自分の民の祈りに目と耳を開いてくださいます。

1. 祈りの力: 神は私たちの祈りにどのように応えられるか

2. 神は聞いておられる：祈りを通して神とつながる方法

1. ヤコブ 4:2-3 あなたが持っていないのは、求めないからです。あなたは、自分の情熱にそれを費やしてほしいと求めても、それを受け取らないのは、あなたが間違って求めているからです。

2. 1 ヨハネ 5:14-15 これは、私たちが神に対して抱いている確信です。つまり、私たちが神の御心に従って何かを求めるなら、神は聞いてくださるということです。そして、私たちが求めることは何でも神が聞いてくださると知っているなら、私たちは神に求めた願いがあることがわかります。

2歴代誌 7:16 今、わたしはこの家を選び、神聖なものとした。それは、わたしの名が永遠にそこにあり、わたしの目とわたしの心も永遠にそこにあるためである。

神は主の御名が永遠にたたえられ、主の目と心が常にそこにあるように、主の家を選び神聖なものとされました。

1. 神の臨在の力 - 神による主の宮の聖化が私たちの生活をどのように変えるか。

2. 神の永遠の愛 - 主の家に留まるという神の約束は、神の永遠の愛の一例です。

1. 申命記 10:8-9 - その時、主はレビ族を、今もそうしているように、主の契約の箱を担ぎ、主の前に立って奉仕し、主の御名において祝福を宣言するために取り分けました。今日。

2. イザヤ書 66:1 - 主はこう仰せられます。「天はわたしの王座、地はわたしの足台である。あなたが私のために建ててくれる家は何ですか、私の安息の場所は何ですか？

2歴代誌 7:17 あなたは、あなたの父ダビデが歩んだように、わたしの前を歩き、わたしがあなたに命じたすべてに従い、わたしの掟と裁きを守るのであれば、

神は私たちに、父ダビデと同じように歩み、神の戒めと掟に従うようにと命じておられます。

1. ダビデの忠実な歩み - ダビデが私たちのために示した忠実さの模範と、それにどのように従うことができるかを探ります。

2. 神の命令に従う - 神の法令と命令に従うことの重要性について話し合います。

1. 詩篇 119:105 - あなたの御言葉は私の足の灯であり、私の道の光です。

2. マタイ 7:24-27 - したがって、私のこれらの言葉を聞いてそれを実行する人は皆、岩の上に家を建てた賢者のようなものです。

2歴代誌7:18 そのとき、わたしはあなたの父ダビデと「イスラエルの統治者としてあなたを逃す者はいない」と契約したとおり、あなたの王国の王位を確立します。

神はソロモン王に、彼が忠実であり続ける限り彼の王位と王国は安全であると約束されました。

1. 神の忠実さは私たちの安全です

2. 神の忠誠が私たちの力です

1. 哀歌 3:22-23 - 「主の変わらぬ愛は決して絶えることがありません。その憐れみは終わることがありません。それは朝ごとに新しくなります。あなたの忠実さは偉大です。」

2. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2歴代誌 7:19 しかし、もしあなたが背を向けて、わたしがあなたの前に定めたわたしの掟と戒めを捨てて、行って他の神々に仕え、それらを崇拝するとしたら、

神はイスラエルの人々に、神の法令と戒めに忠実であり続けるように警告しています。さもなければ、背を向けて他の神を崇拝する場合、彼らは結果に直面するでしょう。

1. 神の約束: 神の掟と戒めに忠実であり続けることの祝福

2. 神から背を向けた結果: 他の神を崇拝する危険性

1. 申命記 6:4-9 - イスラエルよ、聞いてください。私たちの神、主は唯一です。あなたは心を尽くし、魂を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければならない。そして、私が今日あなたに命じるこれらの言葉は、あなたの心に残るでしょう。あなたは自分の子供たちにそれらを熱心に教え、家に座っているとき、道を歩くとき、横になるとき、そして起きるときにそれらのことを話さなければなりません。あなたはそれらをしるしとして手に結び、それらをあなたの目の間に前立てとして置かなければならない。あなたはそれをあなたの家の門柱と門に書き記さなければならない。

2. 箴言 3:5-7 - 心から主を信頼し、自分の理解力に頼らないでください。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。あなた自身の目には賢明ではありません。主を畏れ、悪から離れなさい。

2歴代誌 7:20 そのとき、わたしは彼らに与えた土地から彼らを根から引き抜きます。そして、私が自分の名前のために神聖化したこの家を私の目から追い出し、それをすべての国民の間でことわざと代言葉にするつもりです。

神はイスラエル人をご自分が与えた土地から排除し、ご自分の聖化された家をすべての国民の間で諺であり代言葉にするだろうと警告しています。

1. 「不従順の結果: イスラエル人の間違いから学ぶ」

2.「神の言葉に従うことの大切さ」

1. 申命記 28:15-68 - 従順には祝福を、不従順には呪いを与えるという神の約束

2. ルカ 6:46-49 - 賢い建築者と愚かな建築者に関するイエスのたとえ

2歴代誌 7:21 そして、この家は高いので、そこを通る者はみな驚くだろう。それは彼が言うであろう、「なぜ主はこの地とこの家にこのようなことをされたのか」ということだ。

主の家は非常に大きかったので、そこを通りかかった人は皆、なぜ主がそのようなことをされたのかと尋ねたほどでした。

1. 主の家の驚異: 神の住まいの偉大さを調べる

2. 全能者の御前における畏敬の念：主の素晴らしさにおける驚きの体験

1. 詩篇 144:3-4 - 主よ、人間とは何ですか、あなたは人間について知るとは！あるいは人の子よ、あなたが彼を大切にしてください！人は虚栄心を抱くのが好きです。彼の日々は過ぎ去る影のようなものです。

2. イザヤ書 6:3 - そして、ある人は他の人に叫び、「聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな、万軍の主。全地は彼の栄光で満たされます。」と言いました。

2歴代誌 7:22 そして答えられるであろう、「彼らは、彼らをエジプトの国から導き出した先祖の神、主を捨て、他の神々をつかみ、それらを崇拝し、彼らに仕えたからである。それゆえに、主はそうされたのである」このすべての悪を彼らにもたらしました。

神は、ご自身を捨てて他の神を崇拝したイスラエルの民に罰を与えました。

1. 神に対する忠実の重要性と不忠実の結果

2. 悔い改めて神に立ち帰る

1. 申命記 11:16-17 あなたがたは、心が欺かれないよう気を付けて、脇を向いて他の神々に仕え、それらを崇拝してはならない。そのとき、主の怒りはあなたに対して燃え上がり、天を閉ざし、雨は降らず、地は実を結ばない。あなたがたが、主があなたに与えられる良い土地からすぐに滅びないように。

2. エレミヤ 17:13 イスラエルの希望である主よ、あなたを見捨てる者はみな恥を知り、わたしから離れる者は地に書き記されるでしょう。彼らは生ける水の源である主を捨てたからです。

歴代誌第二 8 章には、さまざまな都市の建設や統治など、神殿完成後のソロモンの活動と功績が記載されています。

第 1 段落: この章は、都市を建設し強化するためのソロモンの努力に焦点を当てることから始まります。彼は、父ダビデが以前に征服した都市を再建し、強化します。これらの都市は、物資、戦車、馬の保管センターとして機能しました（歴代誌下 8:1-6）。

第 2 段落: この物語は、ソロモンとツロの王ヒラムとの交流に焦点を当てています。彼らは貿易協定を結び、ヒラムがイスラエルからの食糧供給と引き換えに、ソロモンの建築プロジェクトに材料の杉の木と熟練した労働者を提供するという協定を結んでいます(歴代誌下8:7-10)。

第 3 段落: ソロモンがさまざまな建設プロジェクトをどのように実行するかを説明することに焦点が移ります。彼は貯蔵目的で追加の都市を建設するだけでなく、戦車都市や騎兵基地などの軍事施設も建設します(歴代誌下8:4-6)。彼はまた、エルサレムの境界を拡張することによってエルサレムを築き上げます(歴代誌下8:11)。

第 4 段落: この記述は、ソロモンがどのようにして組織的な統治システムを確立したかを強調しています。神は王国のさまざまな側面を監督する役人祭司、レビ人、管理者を任命します(歴代誌下8:14-16)。さらに、神の律法に概説されている要件に従って、神殿での定期的な捧げ物を手配します(歴代第二8:12-13)。

第 5 段落:この章は、ソロモンが金やその他の貴重な資源を求めてオフィルのような遠く離れた土地と交易するためにどのように船を送ったかについて言及して終わります。これらの貿易事業は、ソロモンの治世下のイスラエルに莫大な富をもたらしました(歴代誌下8:17-18)。

要約すると、歴代誌第二の第 8 章はソロモンの神殿後の活動と行政上の業績を描いています。都市の建設と要塞化を強調します。ハイラムとの貿易協定や、さまざまな建設プロジェクトに着手したことについて言及。この章は要約すると、ヒラム王とのパートナーシップに代表される国際貿易協定への関与を通じて経済的繁栄を強調しながら、安全を確保することを目的とした要塞化されたセンターの建設を通じて表現されたソロモン王の努力の両方を紹介する歴史的記述を提供するものであり、利用可能な資源を活用するための知恵を反映する証しを表す実施形態である。賢明なリーダーシップの下での効率的な統治 王国内でのスムーズな機能を保証する設立管理構造を通じて示される 人々が繁栄できる豊かな国家の確立に向けた充実に関する確認 イスラエルに与えられた祝福に対する責任ある管理へのコミットメントを示す遺言

Ⅱ歴代誌 8:1 二十年の終わりに、ソロモンは主の家と自分の家を建てた。

主の家と自分の家を建てて20年を経て、ソロモンは二つの建築を完成させました。

1. 献身の価値: 歴代誌下 8:1 の考察

2. 忍耐の力: 歴代誌下 8:1 についての考察

1. 歴代誌 22:14 - 「さて、見よ、私は苦難の中で、金十万タラント、銀千タラント、重さのない真鍮と鉄を主の宮のために用意した。豊富にありますので、木材や石材も用意しましたので、それに加えてもよいでしょう。」

2. 列王上 6:38 - 「そして、11 年目、ブルの月、つまり 8 月に、家はすべての部分が、すべての様式に従って完成しました。彼も 7 年かかりました。それを構築する上で。」

歴代誌下 8:2 フラムがソロモンに回復させた都市を、ソロモンはそれを建て、そこにイスラエルの子らを住まわせた。

ソロモンはフラムによって修復された都市を建設し、イスラエル人がそこに住むことを許可しました。

1. 神の忠実さは神の民の回復に見られる

2. 神の愛は神の民への備えを通して示される

1. 詩篇 107:1-2 - 主に感謝しましょう。主は善い方だからです。彼の愛は永遠に続きます。主に救い出された者たちに、主が敵の手から救い出した人々の物語を語らせてください。

2. イザヤ 53:4-6 - 確かに神は私たちの痛みを引き受け、私たちの苦しみを担ってくださいましたが、私たちは彼を神から罰せられ、打ちのめされ、苦しんでいると考えました。しかし、彼は私たちの罪のために刺され、私たちの咎のために打ち砕かれました。私たちに平和をもたらした罰は彼にあり、彼の傷によって私たちは癒されました。私たちは皆、羊のように迷い、それぞれが自分の道を歩み始めました。そして主は私たち全員の咎を彼に負わせました。

2歴代誌8:3 そしてソロモンはハマツォバに行き、これに勝利した。

ソロモンはハマツォバに行き、それを征服しました。

1. 従順による神の力

2. 忠実なリーダーシップの強さ

1. ヨシュア記 1:9 - 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く、勇気を持ちなさい。恐れることなく、落胆することはありません。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。」

2. 箴言 16:3 - 自分の仕事を主に委ねなさい、そうすればあなたの計画は確立されるでしょう。

2歴代誌8:4 そして彼は荒野にタドモルを築き、ハマトにすべての商店都市を建てた。

ソロモンはハマトにタドモールやその他の商店都市を建設しました。

1. 強力な基盤を構築することの重要性。

2. 将来に備える価値。

1. マタイ 7:24-27 - したがって、私のこれらの言葉を聞いてそれを実行する人は皆、岩の上に家を建てた賢者のようなものです。

2. 箴言 24:3-4 - 家は知恵によって建てられ、理解によって確立されます。知識によって、部屋はすべての貴重で楽しい富で満たされます。

2歴代誌8:5 また彼は、城壁、門、かんぬきを備えた柵で囲まれた都市を上層のベトホロンと下層のベトホロンに建てた。

ソロモンは上部のベトホロンと下部のベトホロンという 2 つの都市を建設し、城壁、門、鉄格子でそれらを強化しました。

1. 備えの強さ：ソロモンのベツホロン建築からの教訓

2. 守りの価値: 神の言葉で人生を強化する

1. 詩篇 127:1 - 主が家を建てない限り、それを建てる者の労苦は無駄である。

2. 箴言 24:3-4 - 家は知恵によって建てられ、理解によって確立されます。知識によって、部屋はすべての貴重で楽しい富で満たされます。

2歴代誌8:6 また、バアラト、ソロモンが所有していたすべての貯蔵都市、すべての戦車の都市、騎兵の都市、およびソロモンがエルサレム、レバノン、および全土に建てようとしたすべての都市も、彼の支配権。

ソロモンは彼の領土の全域に非常に多くの都市と倉庫を建設しました。

1. 素晴らしいものを構築するためにリスクを取ることを恐れないでください。

2. 神は私たちに、世界の向上のために自分の才能を活用するよう呼びかけています。

1. 箴言 16:3 自分の仕事を主に委ねなさい、そうすればあなたの計画は確立されるでしょう。

2. コロサイ 3:23-24 あなたが何をするとしても、人のためではなく主のために熱心に働きなさい。報酬として主から相続財産を受けられることを知ってください。あなたは主キリストに仕えています。

歴代誌下 8:7 イスラエル以外のヒッテ人、アモリ人、ペリジ人、ヒビ人、エブス人のうちに残ったすべての民については、

歴代誌 8章7節は、この地域に取り残された非イスラエル人グループすべてについて述べています。

1. 反対にもかかわらず民を守る神の忠実さ

2. 信者間の一致の重要性

1. イザヤ書 27:6 - 「神は来る者たちをヤコブに根を張らせ、イスラエルは花開き、芽を出し、世界の顔を実で満たすでしょう。」

2. 申命記 7:6 - 「あなたはあなたの神、主にとって聖なる民です。あなたの神、主はあなたをご自身の民、地上のすべての民にまさる特別な宝として選ばれました。」

2歴代誌8:8 しかし、ソロモンは、彼らの後にイスラエルの人々が食べなかった土地に残された彼らの子孫のうち、今日に至るまで貢物を納めさせた。

ソロモンはその地に残った民の子供たちに今日に至るまで彼に敬意を表させました。

1. 真の自由は神の意志への服従の中に見出されます。

2. 私たちは同胞を大切にする責任があります。

1. マタイ 10:39 - 自分の命を見つけた者はそれを失い、わたしのために自分の命を失った者はそれを見つけるでしょう。

2. ヨハネ第一 3:16 - 神は私たちのために命を捨ててくださったので、これによって私たちは愛を知ることができます。

2歴代誌8:9 しかし、ソロモンはイスラエルの人々のうち、自分の仕事のために召使を作りませんでした。しかし、彼らは軍人であり、彼の船長の長であり、彼の戦車と騎手の長でした。

ソロモンはイスラエル人を一人も自分の僕にしませんでした。代わりに、彼らは兵士、指揮官、戦車と騎兵の隊長でした。

1. イスラエルの人々の強さ: ソロモンがどのようにして民の強さを活用して強力な王国を築いたか。

2. 王国における自分の居場所を見つける: 王国の利益のために自分の賜物と才能を発見し、活用する方法。

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. エペソ人への手紙 4:11-13 - そして彼は何人かの使徒たちを与えました。そしてある者は預言者。伝道者もいます。牧師や教師もいる。聖徒を完全にするため、奉仕の働きのため、キリストの体の徳を高めるためです。私たち全員が信仰と神の御子についての知識を一致させて、完全な人間に至るまで、キリストの完全さの身長の尺度。

2歴代誌8:10 そしてこれらはソロモン王の役人の長であり、民をかろうじて統治していた二百五十人であった。

ソロモン王には民の統治と管理を担当する250人の役人がいました。

1. リーダーシップの力 - リーダーシップの重要性とそれに伴う責任を探ります。

2. 統治者の義務 - 統治者の役割と知恵と正義の必要性を考察します。

1. 箴言 20:8 - 裁きの玉座に座る王は、その目ですべての悪を選別します。

2. 箴言 16:10 - 神の決定は王の口にあります。彼の口が判断を誤ってはなりません。

Ⅱ歴代誌 8:11 ソロモンはファラオの娘をダビデの町から、彼女のために建てた家に連れて行った。「私の妻は、イスラエルの王ダビデの家には住まない。聖なる者、そこに主の箱が来る。

ソロモンはファラオの娘をダビデの町から自分が建てた家に移しました。妻に聖なる場所に住んでほしかったからです。

1. 神聖な場所に住むことの大切さ。

2. 神の戒めを守ることの重要性。

1. 申命記 28:1-14 - 主の命令に従うことの祝福。

2. 出エジプト記 19:5-6 - 神の民は聖なる国民となるべきです。

2歴代誌8:12 そこでソロモンは玄関の前に建てた主の祭壇に全焼のいけにえを主にささげた。

ソロモンはポーチの前に建てた祭壇で主に全焼のいけにえをささげました。

1. 献身的な捧げ物の意味は何ですか?

2. なぜ主に犠牲をささげる必要があるのでしょうか?

1. 創世記 22:13 - アブラハムは目を上げて見ると、後ろに角を茂みに捕らえられた雄羊がいた。アブラハムは行ってその雄羊を取り、代わりに全焼のいけにえとしてささげた。彼の息子の。

2. レビ記 1:1-3 - そこで、主はモーセを呼び、会衆の幕屋から言われた、「イスラエルの子らに言いなさい、そして彼らにこう言いなさい、もしあなたたちの中の誰かが捧げ物を持ってきたら」あなたがたは、牛、群れ、羊のいけにえを主にささげなければなりません。

歴代誌第二 8:13 モーセの戒めに従って、毎日一定の割合でささげた後でも、安息日、新月、年に三回の厳粛な祝日、種なしパンの祝日にもささげなければなりません。 、そして数週間の祭り、そして幕屋の祭りで。

ソロモンはモーセの命令に従い、安息日、新月、そして3つの祭りに礼拝を行いました。

1. 祝祭を祝う: 神の聖性の反映

2. 安息日を守る：従順のしるし

1. 出エジプト記 23:14-17

2. 申命記 16:16-17

2歴代誌8:14 そして、父ダビデの命令に従って、祭司たちに奉仕の任務を与え、レビ人にその責務を与え、毎日の義務として祭司たちの前で賛美と奉仕を行うよう定めた。門番たちも、それぞれの門で自分の進路を調べていた。神の人ダビデがそう命じたからである。

ソロモンは、神の人であった父ダビデの指示に従って、祭司とレビ人をそれぞれの奉仕に任命し、また各門に門番を割り当てました。

1. 父親と神の指示に従うことの重要性。

2. 神への奉仕と賛美の価値。

1. 詩篇 103:20-22 - 主の天使たちよ、御言葉の声に従い、御言葉を実行する力ある者たちよ、主を祝福してください。御心を行うすべての軍勢、臣下たちよ、主に祝福あれ！

2. 箴言 4:1-2 - 息子たちよ、父親の教えを聞き、洞察力を得るために注意を払ってください。私はあなたたちに良い教訓を与えます。私の教えを捨てないでください。

2歴代誌8:15 そして彼らは、どんな事柄に関しても、また宝物に関しても、祭司とレビ人に対する王の命令を逸れなかった。

ソロモンと民は、宝を含むあらゆる事柄に関して、祭司とレビ人に対する王の命令に従いました。

1. 権威への従順は祝福をもたらす

2. 神の命令に従うことが喜びにつながる

1. エペソ 6:1-3 - 子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことだからです。あなたの父と母を敬え、これが約束を伴う第一の戒めです。そうすれば、あなたはうまくいき、地上で長生きできるようになります。

2. ローマ 13:1-7 - 神が定めた権威以外に権威はないので、すべての人が統治権威に服従しなさい。存在する権威は神によって確立されました。したがって、権威に反抗する者は神が定められたことに反抗していることになり、そうする者は自らに裁きをもたらすことになる。というのは、支配者は正しいことをする者に対して恐怖を抱くのではなく、間違ったことを行う者に対して恐怖を抱くからである。権力者に対する恐怖から解放されたいですか？そうすれば正しいことをすれば褒められるでしょう。なぜなら、権威を持っている人は、あなたの利益のための神の僕だからです。しかし、もしあなたが間違ったことをしたら、恐れてください。支配者は理由もなく剣を持ちません。彼らは神の僕であり、悪行者に罰を与える怒りの代理人です。したがって、処罰の可能性だけでなく、良心の問題としても、当局に服従する必要があります。

2歴代誌8:16 さてソロモンのすべての業は、主の宮の創立の日とそれが終わるまで準備された。こうして主の家は完成した。

ソロモンは主の宮を建てる工事を完成させました。

1. 神が私たちに与えた仕事を完了することの重要性。

2. 主の神殿建設におけるソロモンの献身。

1. 箴言 24:27 - 「屋外の仕事を終えて畑の準備をしなさい。それから家を建てなさい。」

2. ヘブライ 12:1-2 - ですから、私たちはこれほど大勢の証人たちに囲まれているのですから、妨げとなるすべてのものと、いとも簡単に絡まる罪を捨て去ろうではありませんか。そして、信仰の先駆者であり完成者であるイエスを見つめながら、私たちのために示されたレースを粘り強く走り抜けましょう。

2歴代誌8:17 それからソロモンはエドムの地の海辺にあるエツィオンゲベルとエロトへ行った。

ソロモンはエドムの海岸にある2つの都市、エツィオンゲベルとエロトを訪れました。

1. 信仰の旅の重要性

2. 時間をかけて振り返り、再び集中する

1. ローマ人への手紙 10:15 では、遣わされない限り、どうやって宣べ伝えることができるのでしょうか。 「良い知らせをもたらす人の足はなんと美しいのでしょう！」と書かれているとおりです。

2. 詩篇 46:10 静かに、私が神であることを知りなさい。わたしは諸国民の間で高められ、地でも高められるだろう。

2歴代誌8:18 そこでフラムは、家臣の船と海の知識のある家臣たちの手によって彼を遣わした。そこで彼らはソロモンの家臣たちとともにオフィルに行き、そこから金四百五十タラントを取り、ソロモン王のもとに持って来た。

ソロモン王はフラムの家臣たちをオフィルに派遣して450タラントの金を回収させ、ソロモン王に届けることに成功しました。

1. 神はご自分に従順な人々を祝福されます。

2. 神に対する私たちの忠実さと従順は、大きな報いをもたらす可能性があります。

1. マタイ 6:33 - しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてのものはあなたに加えられるでしょう。

2. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あらゆる方法で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道を導いてくださるでしょう。

歴代誌第二 9章はシバの女王のソロモン訪問について詳しく述べており、ソロモンの知恵と富に対する女王の賞賛を強調しています。

第 1 段落: この章は、ソロモンを難しい質問で試すためにシバの女王がエルサレムへ旅する様子を説明することから始まります。彼女は、香辛料、金、宝石などの贈り物を積んだ大隊を携えてきました（歴代誌第二 9:1-2）。

第 2 段落: 物語はソロモンとシバの女王の出会いに焦点を当てています。彼女は、彼の知恵を評価しようとして、さまざまなテーマについて彼に挑戦的な質問をします。ソロモンは彼女のすべての質問に深い洞察力と理解をもって答えます(歴代誌下9:3-4)。

第 3 段落: この記述は、シバの女王がソロモンの知恵、壮大な宮殿、召使の服装、神殿に捧げられた供物にどれほど感銘を受けたかを強調しています。彼女は、彼について聞いたことはすべて真実であることを認めました（歴代下 9:5-6）。

第 4 段落:ソロモンがシバの女王に寛大さを示す贈り物を与えることでどのように報いるかを説明することに焦点が移ります。また、神は彼女のあらゆる願いを聞き入れ、名誉を持って彼女を自分の土地に送り返します(歴代誌下9:12)。

第 5 段落: この章は、ソロモンの莫大な富と繁栄を要約して終わります。そこには、彼が受け取った税金と貿易による豊富な金の年間収入が記載されており、彼が富と知恵において他のすべての王をいかに上回っていたかが説明されています（歴代誌下9:22-23）。

要約すると、歴代誌下第9章はシバの女王とソロモン王の訪問と交流を描いています。これまでの道のりに焦点を当て、提起された挑戦的な質問を紹介します。知恵と豊かさへの賞賛に言及。この章を要約すると、この章は、賢明な統治の下での繁栄を象徴する豊富な宝物に代表される王宮内で示された威厳を強調しながら、外国高官の求道顧問を受けることによって表現されたソロモン王の評判と、人々が繁栄できる豊かな国家の確立に向けた充実感についての確認の両方を紹介する歴史的説明を提供します。イスラエルに与えられた祝福に対する責任ある管理への取り組みを示す遺言

2歴代誌9:1 シバの女王はソロモンの名声を聞くと、非常に多くの仲間と、香料を積んだラクダ、豊富な金、宝石を引き連れて、エルサレムに厳しい質問でソロモンを証明するためにやって来た。そしてソロモンのところに来たとき、彼女は心の中にあるすべてのことを彼に語りました。

シバの女王はソロモン王の名声を聞き、難しい質問でソロモン王を試すために多くの側近と多くの贈り物を連れてエルサレムを訪れました。

1. 名声の力 - 神の働きがどのようにして世界中に宣べ伝えられるか。

2. 知恵の力 - 神はどのようにして私たちにどんな質問にも答える能力を与えてくださったのか。

1. 箴言 16:24 - 心地よい言葉は蜂の巣のように、魂に甘く、骨に健康を与えます。

2. ヤコブ 1:5 - もしあなたがたの中に知恵のない人がいるなら、その人は神に求めなさい。神はすべての人に惜しみなく与え、非難することはありません。そしてそれは彼に与えられるであろう。

2歴代誌9:2 そこでソロモンは彼女の質問をすべて話した。ソロモンが彼女に話さなかったことは、何も隠していなかったことである。

ソロモンはシバの女王の質問に何も漏らすことなく答えました。

1. 神の知恵: ソロモンとシバの女王。

2. コミュニケーションの力: 聞くことと理解すること。

1. 箴言 2:6-7 - 「主は知恵を与えてくださるからです。その口からは知識と理解力が出ます。神は正しい人のために健全な知恵を蓄えます。誠実に歩む者の盾です。」

2. ヤコブ 1:5 - 「あなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、その人は、とがめられることなくすべての人に惜しみなく与えてくださる神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。」

2歴代誌9:3 シバの女王はソロモンの知恵と彼が建てた家を見て、

シバの女王はソロモン王の知恵と宮殿の構造に驚きました。

1. 知恵の美しさ: シバの女王がソロモンの知恵にどのように魅了されたか。

2. 神の家の威厳: ソロモンの宮殿が神の栄光の証であったこと。

1. 箴言 8:12-13 - 私は知恵を持って慎重に暮らし、機知に富んだ発明の知識を見つけます。主を恐れるのは悪を憎むことです。高慢と傲慢と邪悪なやり方とひねくれた口が私は嫌います。

2. 詩篇 127:1 - 主が家を建てない限り、それを建てる人々の労力は無駄です。主が町を守らない限り、見張りは起きても無駄です。

2歴代誌9:4 また、彼の食卓の食事、召使いたちの着席、大臣たちの出席とその服装。彼の献酌官たちとその服装も。彼が主の家に上る登り道。彼女の中にはもう魂はありませんでした。

歴代誌下 9 章 4 節の一節は、ソロモン王の宮廷の豪華さを描写しています。これには、ソロモン王の食事、使用人、奉仕者、献酌官、神殿に入るときに行った行列などが含まれます。

1. ソロモンの富: 神の栄光のために資源をどう使うか

2. 礼拝の力: 主の家に上がる

1. 箴言 21:20 - 賢者の住まいには、望むべき宝と油がある。

2. イザヤ書 57:15 - 高く高く高められた方、永遠に住まわれる方、その名は聖なる方はこう言われます。「わたしは高く聖なる場所に住み、また悔い改め、へりくだった霊を持つ方とともに、身分の低い者の精神を復活させ、悔い改めた者の心を復活させるためである。

2歴代誌9:5 そこで彼女は王に言った、「あなたの行いと知恵について、私が私の国で聞いた本当の報告です。

シバの女王はソロモン王の知恵と、自分の土地から聞いた彼の行為の報告を称賛しました。

1. シバの女王: 賞賛と賞賛のモデル

2. 良い評判の力: ソロモン王の例

1. 箴言 27:2 - 「自分の口ではなく、他人があなたをほめなさい。自分の口ではなく、見知らぬ人があなたをほめなさい。」

2. ヤコブ 3:17 - 「しかし、上から来る知恵は、まず純粋であり、次に平和で、穏やかで、扱いやすく、憐れみと良い実とに満ちており、偏りや偽善がありません。」

2歴代誌9:6 しかし、私は来て私の目でそれを見るまで、彼らの言葉を信じませんでした。そして見よ、あなたの知恵の偉大さの半分は私に語られませんでした。なぜなら、あなたは私が聞いていた名声を超えていたからです。

ソロモンはシバの女王の王国の知恵の偉大さを見て驚きました。

1. 神の知恵は人間の理解を超えています

2. 計り知れないものに直面したときの謙虚さ

1. コリント第一 1:18-25

2. ヤコブ 3:13-18

2 歴代誌 9:7 あなたの部下たちは幸いです、そして絶えずあなたの前に立ってあなたの知恵を聞いているこれらのあなたのしもべたちも幸福です。

ソロモンの部下と家臣たちは、彼の前に立って彼の知恵を聞くことができて幸いです。

1. 神の知恵を聞く祝福

2. 主に仕え、主から知恵を受け取る

1. 箴言 3:13-18

2. コロサイ 3:16-17

2歴代誌9:8 あなたの神、主がほめたたえられますように。主はあなたを王座に据え、あなたの神、主の王となることを喜んでくださいました。あなたの神はイスラエルを愛し、イスラエルを永遠に建てるため、それゆえに彼をあなたを王とされました。彼らは判断と正義を行うために。

神はイスラエル人を愛し、彼らが永遠に確立されることを望んでいたので、ソロモンをイスラエルの王に任命しました。

1. 神の愛と神の任命におけるその愛の反映

2. 神の約束に対する忠実さ

1. ローマ 5:8 - しかし、神はこの点で私たちに対するご自身の愛を明らかにしています。私たちがまだ罪人であったとき、キリストは私たちのために死んでくださいました。

2. 詩篇 103:17 - しかし、とこしえからとこしえまで、主の愛は主を畏れる者たちとともにあり、主の義はその子らの子らとともにある。

2歴代誌9:9 彼女は王に百二十タラントの金と、大量の香料と宝石を贈ったが、シバの女王がソロモン王に贈ったような香料もなかった。

シバの女王はソロモン王に120タラントの金、大量の香辛料、宝石といった豪華な贈り物を贈りました。

1. 寛大さの価値 - 他人の利益のために犠牲を払うことが、いかに真の偉大さの証であるか

2. 知恵の代償 - 知識の追求には大きな代償が必要

1. ルカ 6:38 - 「与えなさい、そうすれば、与えられるでしょう。 良い量りを、押しつけたり、一緒に振ったり、駆け寄ったりすると、あなたの膝に注がれます。なぜなら、あなたが使う量りで、それは測られるからです」あなた。"

2. 箴言 11:24-25 - 「ある人は惜しみなく与えても、さらに多くのものを得ます。またある人は、不当に差し控えて貧乏になります。寛大な人は繁栄します。他の人を元気づける者は自分も元気になります。」

2歴代誌9:10 また、フラムの家来たちと、オフィルから金をもたらしたソロモンの家来たちも、アルゴムの木と宝石を持ってきた。

フラムとソロモンの召使いたちは、オフィルから金やその他の貴重な品物を持ってきました。

1. 従順の価値: 神の命令に従うことでどのように豊かさがもたらされるか

2. パートナーシップの力: 協力することでどのように祝福がもたらされるか

1. フィリピ 4:19 - そして、私の神は、キリスト・イエスにおけるご自身の栄光の富に応じて、あなたの必要をすべて満たしてくださいます。

2. 箴言 11:25 - 寛大な人は繁栄する。他人をリフレッシュする人は自分もリフレッシュされます。

2歴代誌9:11 王は主の宮と王の宮殿にアルガムの木でテラスを作り、歌い手のための竪琴と詩琴を作った。ユダの地にはそのようなものはかつてなかった。

ソロモン王は、主の家と王の宮殿で使用するためのテラスと楽器を作りました。

1. 神への従順と神の家を敬うことの重要性。

2. 神に栄光をもたらす音楽の力。

1. 詩篇 33:3 - 「新しい歌を歌って、上手に弾き、喜び叫びなさい。」

2. 歴代誌上 16:23-24 - 「全地よ、主に向かって歌え。日々主の救いを宣べ伝えよ。主の栄光を諸国民の間に、主の驚くべき御業をすべての民に宣べ伝え。」

2歴代誌9:12 ソロモン王は、王に持ってきたもののほかに、彼女が求めたすべての願いをシバの女王に与えた。そこで彼女は向きを変え、家来たちとともに自分の土地へ去っていきました。

ソロモン王はシバの女王の願いをすべて叶え、彼女は家臣たちとともに故郷へ出発しました。

1. 神は寛大であり、私たちの願いをすべて満たしてくださいます。

2. 神が私たちの必要をすべて満たしてくれると信頼してください。

1. 詩篇 37:4-5 - 主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いをかなえてくださるでしょう。主に道を捧げなさい。彼を信頼してください、そうすれば彼は行動するでしょう。

2. マタイ 6:33 - しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてのものはあなたに加えられるでしょう。

2歴代誌9:13 さて、一年間にソロモンに届いた金の重さは、金六百三十六タラントであった。

ソロモンは莫大な富に恵まれました。

1: 私たちが神を信頼し従うとき、神は豊かに与えてくださいます。

2: 神に忠実に従うことによって、私たちは大きな富を得ることができます。

1: 箴言 8:18-21 - 「富と名誉はわたしとともにあり、富と義は永続する。わたしの果実は金、純金にさえ勝り、わたしの収穫は選りすぐりの銀よりも優れている。わたしは義の道を歩む。正義の道、私を愛する者たちに富を与え、彼らの宝庫を満杯にします。」

2: 申命記 8:18 「そして、あなたはあなたの神、主を思い出しなさい。富を得る力をあなたに与えてくださるのは主だからです。それは、主があなたの先祖たちに誓った契約を今日のように確立されるためです。」

歴代誌第二 9:14 牧師や商人が持ってきたもののそばに。そして、アラビアのすべての王とその国の総督は、ソロモンに金と銀をもたらしました。

アラビアの王と商人は、他の品物に加えて金と銀をソロモンにもたらしました。

1. 寛大さの力: ソロモンの研究

2. 神の賜物に満足する: ソロモンの例

1. コリント人への第二の手紙 9:7 - 「人は、しぶしぶでなく、あるいは強いられてでもなく、自分の心に決めたとおりに与えなければなりません。神は喜んで与える人を愛しておられるからです。」

2. 伝道の書 2:24 - 「人にとって、食べたり飲んだりして、その労苦の中に楽しみを見いだすこと以上に良いことはありません。これも神の手から出ていると、私は見ました。」

2歴代誌9:15 ソロモン王は、打ち金二百の的を作り、一つの目標に打ち金六百シェケルが当たった。

ソロモン王は打ち金で200の的を作り、それぞれ600シェケルの値段でした。

1. 寛大な人生を送る

2. 私たちの生活における金の価値

1. マタイ 6:19-21 虫とさびが滅び、盗人が押し入って盗む地上に自分のために宝を積んではなりません。むしろ、虫もさびも滅ぼさず、盗人が盗む場所である天に宝を積んでください。侵入して盗まないでください。あなたの宝があるところには、あなたの心もあるからです。

2. テモテ第一 6:10 金銭への愛はあらゆる種類の悪の根源だからです。お金が欲しくて信仰から離れ、多くの悲しみで自分自身を突き刺した人もいます。

2歴代誌9:16 そして、打った金で三百の盾を作り、一つの盾に金三百シェケルができた。そして王は彼らをレバノンの森の家に置きました。

ソロモン王は叩いた金から 300 枚の盾を作り、各盾は 300 シェケルの金から作られ、レバノンの森の家に置かれました。

1. 寛大さの力 - ソロモン王を例として、私たちが資源を惜しみなく与えると神がどのように祝福してくださるかを説明します。

2. 信仰の強さ - ソロモン王の神への信仰が彼の成功につながり、私たちがどのようにして神への信仰を持てば私たちに備えられるのか。

1. 歴代誌第二 9:16

2. コリント人への第二の手紙 9:6-8 「これを覚えておきなさい。控えめに種を蒔く人は、刈り取りも少なくなり、惜しみなく種を蒔く人は、惜しみなく刈り取ることになる。あなたがたはそれぞれ、自分の心の中で与えると決めたものを、嫌々ではなく、あるいは無理にではなく、与えるべきである」 」

2歴代誌9:17 さらに王は象牙で大きな玉座を作り、純金でその上を覆った。

ソロモン王は、金で覆われた印象的な象牙の玉座を作りました。

1. 神の祝福は霊的なものだけでなく、目に見えるものでもあります。

2. 私たちの持ち物は神の善意を反映したものでなければなりません。

1. 詩篇 103:2-5 - 主を祝福してください、おおわが魂よ、そして主の恩恵をすべて忘れないでください。あなたの病気をすべて治してくださる方。あなたの命を滅びから救い出す人。慈愛と優しい慈悲をあなたに冠してくださる方。

2. 箴言 21:20 - 賢者の住まいには、望むべき宝と油がある。しかし愚かな人はそれを使い果たしてしまう。

歴代誌第二 9:18 王座までは六段の階段があり、王座に固定された金の足台があり、座る場所の両側に支柱があり、二頭のライオンが支柱のそばに立っていました。

ソロモン王の玉座には金の足台があり、その脇に2頭のライオンが立っていました。

1. 神の愛ある保護が私たちを取り囲んでいます。

2. 神の国の美しさと力。

1. イザヤ書 40:26、目を高く上げて見てください。これを創造したのは誰ですか。彼らの軍勢を番号で導き出し、彼ら全員を名前で呼び、その力の偉大さによって、そして彼は力が強いので一人も欠けていない者です。

2. 詩篇 121:1-2、私は丘に目を上げます。私の助けはどこから来るのでしょうか？私の助けは天地を造られた主から来ます。

歴代誌第二 9:19 すると、十二頭のライオンが六つの階段の片側と反対側に立っていた。どの王国でも同様のものは作られませんでした。

ソロモン王は、象牙で造られ、金がかぶせられた玉座を持ち、それに続く 6 つの階段の両側に 12 頭のライオンが立っていました。

1. 従順の力: ソロモンの玉座の物語

2. 私たちの生活における神の手: ソロモンの玉座から学べること

1. 箴言 22:1 - 大きな富よりも良い名が選ばれるべきであり、好意は銀や金よりも優れています。

2. コリント人への第一の手紙 4:7 - だれがあなたの中に何か違うものを見ますか？あなたが持っているのに受け取らなかったものは何ですか？では、もしあなたがそれを受け取ったのなら、なぜあなたはそれを受け取っていないかのように自慢するのですか？

2歴代誌9:20 ソロモン王の酒器はすべて金であり、レバノンの森の家の器もすべて純金であった。銀のものはなかった。ソロモンの時代にはそれは全く考慮されていませんでした。

ソロモン王の酒器はすべて金で作られており、レバノンの森の家の器は純金でできており、銀で作られたものはありませんでした。

1. 献身の価値: ソロモン王はどのようにして卓越性への献身を示したのか

2. 感謝の必要性：金の恵みに感謝する

1. 列王上 10:14-16 - そして、一年間にソロモンに来た金の重さは、金六百三スコア六タラントでした。

2. ローマ人への手紙 11:33-36 - おお、神の知恵と知識の富の深さよ！彼の判断と、それを見つけ出すことを超えた彼の道は、なんと探求しがたいものなのでしょう。

2歴代誌9:21 というのは、王の船はフラムの家来たちとともにタルシシュへ行った。三年ごとにタルシシュの船が来て、金、銀、象牙、猿、孔雀などを運んできた。

ソロモン王の船は、金、銀、象牙、類人猿、孔雀を持ち帰るために3年ごとにタルシシュへ行きました。

1. ソロモンの富: 神の祝福の働き

2. 神の富における満足感

1. 伝道の書 5:10 - お金を愛する人はお金に満足せず、富を愛する人も自分の収入に満足しません。これも虚栄心です。

2. テモテ第一 6:6-10 - しかし、満足を伴う敬虔さは大きな利益です。なぜなら、私たちは世に何ももたらしませんし、世から何かを取り除くこともできないからです。

2歴代誌9:22 そしてソロモン王は富と知恵において地上のすべての王たちを追い越しました。

ソロモン王は富と知恵の点で地上の他の王を上回りました。

1. 知恵を求めれば富がついてくる

2. ソロモンの知恵

1. 箴言 4:7-9 - 知恵は最も重要なものです。したがって、知恵を得てください。そして、全力を尽くして理解を得るのです。彼女を称賛すれば、彼女はあなたを昇進させるでしょう。あなたが彼女を抱きしめるとき、彼女はあなたに名誉をもたらすでしょう。彼女はあなたの頭に恵みの飾りを与え、栄光の冠をあなたに届けるでしょう。

2. 伝道者の書 2:13 - そのとき私は、光が闇に勝るのと同じように、知恵が愚かさに勝ることを知りました。

2歴代誌9:23 そして地上のすべての王たちは、神が心に入れてくださった彼の知恵を聞くために、ソロモンの臨在を求めた。

神が心に込められたソロモンの知恵を聞くために、世界中の王たちがやって来ました。

1. 神の知恵に頼る - 神が私たちに与えてくださった知恵を活用し、それを使って賢明な決定を下す方法。

2. 良い評判の力 - 人々を私たちと私たちの知恵に引き寄せる評判を築く方法。

1. 箴言 2:6-8 - 「主は知恵を与え、その口からは知識と理解力が出る。主は正しい者のために健全な知恵を蓄える。主は誠実に歩む者の盾となり、正義の道を守り、彼の聖徒たちの道を見守っています。」

2. 箴言 3:5-7 - 「心から主を信頼しなさい。自分の理解力に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださる。自分の目に賢くあってはならない。」 ; 主を畏れ、悪から離れなさい。」

2歴代誌9:24 そして彼らは、銀の器、金の器、衣服、馬具、香辛料、馬、ラバなどの贈り物を、年ごとに各人に持参した。

人々は毎年、銀と金の器、衣服、馬具、香辛料、馬、ラバなどからなる贈り物をイスラエルの王にもたらしました。

1. 神の寛大さ: 神の祝福が私たちの生活にどのように役立つか

2. 満足感：神において満足感を見出すことの報酬

1. 詩篇 84:11-12 「主なる神は太陽であり盾である。主は恵みと栄誉を与えられる。正しく歩む者には、どんな良いことも差し控えない。」

2. ピリピ人への手紙 4:11-13 「私は、困っていることについて話しているのではありません。私は、どんな状況でも満足することを学んだのです。私は、どのように落ち込むかを知っており、どのようにして豊かになるかを知っています。あらゆる状況において、私は豊かさと飢え、豊かさと必要に直面する秘訣を学びました。」

2歴代誌9:25 ソロモンは馬と戦車のための馬房四千台と騎兵一万二千人を持っていた。彼はそれを戦車都市とエルサレムの王に授けた。

ソロモンは馬と戦車のための4,000台の馬房と12,000人の騎兵からなる大軍を擁し、戦車都市とエルサレムに彼らを駐留させた。

1. 準備の力: ソロモンの軍隊の例を用いて、未知の予期せぬ事態に備えることの重要性について話し合います。

2. 神の備え: ソロモンが王国を守るために必要な大軍を神がどのように備えたかについて話し合います。

1. 詩篇 23:4 - 「たとえ最も暗い谷を歩いても、私は悪を恐れません。あなたが私と一緒にいるからです。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めます。」

2. フィリピ 4:19 - 「私の神は、キリスト・イエスにおけるご自身の栄光の富に応じて、あなたの必要をすべて満たしてくださいます。」

2歴代誌9:26 そして彼は、川からペリシテ人の地、そしてエジプトの国境に至るまで、すべての王を統治した。

ソロモン王は、ユーフラテス川からペリシテ人の土地、エジプト国境に至る広大な地域を統治しました。

1. 神の祝福: ソロモンの治世の物語

2. 従順の力: ソロモンの模範から学ぶ

1. 箴言 8:15-16 王はわたしによって統治し、支配者たちは正義を布告する。私によって君主たちは統治し、貴族たちは地上のすべての裁判官を統治する。

2. 列王上 4:20-21 ユダとイスラエルは、海のほとりの砂のように大勢いて、食べたり飲んだりして楽しんでいた。そしてソロモンは、川からペリシテ人の地、そしてエジプトの国境に至るすべての王国を統治しました。彼らは贈り物をもたらし、ソロモンの生涯を通して仕えました。

2歴代誌9:27 王はエルサレムで銀を石として作り、杉の木を低地に豊富にあるスズナギの木として作りました。

ソロモン王は、膨大な量の銀と杉の木を豊富に作り出し、エルサレムを繁栄した都市にしました。

1. 従順に対する神の祝福: ソロモンの従順がどのようにエルサレムに繁栄をもたらしたか

2. 豊かさの力: 豊かな人生を送る方法

1. 申命記 28:1-14 - 従順に対する神の祝福の約束

2. 詩篇 37:4 - 主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いをかなえてくださるでしょう。

2歴代誌9:28 そして彼らはエジプトとすべての地から馬をソロモンのもとに連れてきた。

ソロモンはエジプトや他の異国から馬を受け取りました。

1. 報酬を受け取るためにリスクを取る

2. 忍耐と追求の力

1. 箴言 13:4 - 「怠け者の魂は渇望しても何も得られませんが、勤勉な者の魂は豊かに与えられます。」

2. コリント人への手紙第二 8:9 「あなたがたは、私たちの主イエス・キリストの恵みを知っています。彼は富んでいましたが、あなたがたのために貧しくなり、その貧しさによってあなたが富むようになられたのです。」

歴代誌第二 9:29 さて、ソロモンの残りの行為は、最初と最後、預言者ナタンの書、シロ人アヒヤの預言、ヤラベアムに対する先見者イドの幻の中に書かれているのではないだろうか。ネバトの息子？

ソロモンの行為の始まりと終わりは、ネバトの子ヤラベアムに関する預言者ナタン、シロ人アヒヤ、先見者イドの書に記録されています。

1. 神の行動を記録することの重要性: 歴代第二 9:29

2. 預言の言葉の力: 歴代第二 9:29

1. イザヤ書 8:20 - 律法と証しに対して：もし彼らがこの言葉に従って語らないとしたら、それは彼らのうちに光がないからである。

2. 詩篇 78:4 - 私たちは彼らを子供たちから隠しません。主の賛美とその力、そして主がなさった素晴らしい御業を次の世代に示します。

2歴代誌9:30 そしてソロモンはエルサレムで四十年間イスラエル全土を統治した。

ソロモンはエルサレムの王となり、40年間統治しました。

1. 長い統治の祝福 - 歴代誌下 9:30

2. 神の備えの力 - 歴代誌第二 9:30

1. 詩篇 72:17 - 彼の名は永遠に続くでしょう。彼の名は太陽が続く限り続きます。そして人々は彼によって祝福されます。すべての国々が彼を祝福されたものと呼ぶでしょう。

2. 伝道の書 4:13 - 貧しくても賢い子供のほうが、もう戒められない年老いた愚かな王よりも優れています。

2歴代誌9:31 ソロモンは先祖たちとともに眠り、父ダビデの町に葬られ、その子レハベアムが代わって王となった。

イスラエルの王ソロモンが亡くなり、父ダビデの町に埋葬され、息子レハブアムが跡を継ぎました。

1. 遺産の重要性: ソロモンの物語

2. 聖火を渡す: レハブアムの治世

1. 箴言 13:22 - 「善良な人は、自分の子らの子たちに相続財産を残す。」

2. 列王上 2:12 - 「ソロモンは父ダビデの王座に座り、彼の王国は堅く確立された。」

歴代誌第二 10 章では、ソロモンの死後、イスラエル王国が分裂したことと、負担の軽減を求める民の要求に対するレハベアムの賢明でない対応について説明しています。

第 1 段落: この章は、ソロモンの子レハベアムを王にするためにイスラエルの人々がシケムに集まるところから始まります。彼らの中でも著名な人物であるヤラベアムは民を代表して語り、ソロモンによって課せられた重荷を軽減するようレハベアムに要請します(歴代誌下10:1-4)。

第 2 段落: この物語は、レハベアムが人々の要求にどのように応えるかについて父親の顧問たちに助言を求めることに焦点を当てています。年上の顧問らは、民の声に耳を傾け、親切に仕え、民の忠誠心につながるようアドバイスする。しかし、若い顧問の中には、彼が自分の権威をさらに強力に主張すべきだと提案する人もいます(歴代下10:5-11)。

第 3 段落: この記述は、レハベアムが父親の年長の助言者たちのアドバイスを拒否し、代わりに同僚から与えられた助言に従う様子を強調しています。彼は民に対して厳しく反応し、民の負担を軽減するのではなく、むしろ増やすと宣言しました(歴代下10:12-15)。

第 4 段落: この決定がどのようにしてイスラエルの 12 部族のうち 10 部族の反乱につながるのかを説明することに焦点が移ります。彼らはレハベアムを王として拒否し、代わりにヤラベアムを指導者として選びます（歴代誌第二 10:16-19）。ユダとベニヤミンだけがレハベアムに忠実であり続けます。

要約すると、歴代誌第二の第10章は、レハベアム王の統治下での王国内の分裂と反乱を描いています。シケムへの集会を強調し、負担の軽減を要請。アドバイザーに求めるアドバイスについて言及し、賢明なアドバイスを拒否する。この章を要約すると、この章は、イスラエル人による嘆願への反応を通じて表現されたレハベアム王のリーダーシップを紹介する歴史的記述を提供すると同時に、臣下が表明したニーズの懸念の理解に耳を傾けることを拒否することによって例示される賢明でない決定から生じる結果を強調し、統治の失敗を表す具体例を提供します。国家内の分裂を示す遺言 預言の成就に関する断言 他人に対する権威を行使する際の謙虚さの必要性を強調しながら、賢明な助言の重要性を思い出させる 王国内の政情不安を特徴とする出来事 創造主なる神と選ばれた者との間の契約関係を尊重するという決意を示す遺言人々-イスラエル

2歴代誌10:1 レハベアムはシケムに行った。全イスラエルが彼を王にするためにシケムに来たからである。

全イスラエルはレハベアムを新しい王として戴冠するためにシケムへ行きました。

1. 団結し、神に選ばれた指導者に従うことの重要性。

2. 神の意志に対する従順と服従の力。

1. マタイ 22:21 - 「したがって、カエサルのものはカエサルに返し、神のものは神に返しなさい。」

2. ヨシュア記 24:15 - 「もし、主に仕えることがあなたにとって悪いことだと思うなら、今日、あなたが仕える人を選んでください。あなたたちの先祖が仕えていた洪水の向こう側の神々か、それとも世界の神々か。アモリ人よ、あなたがたはその地に住んでいます。しかし、私と私の家に関しては、私たちは主に仕えます。」

2歴代誌10:2 ソロモン王の前から逃げてエジプトにいたネバトの子ヤラベアムがそれを聞いて、ヤラベアムはエジプトから帰ってきた。

ヤラベアムはソロモンの前からエジプトに逃げますが、後に戻ってきます。

1. 神の計画は私たちの恐れよりも大きい。神を信頼してください。

2. 過去の失敗が私たちを定義するものではありません。神はまだ私たちに対して目的を持っておられます。

1. イザヤ書 43:1-3 - 「恐れるな。わたしはあなたをあがなったからである。わたしはあなたの名前を呼んだ。あなたはわたしのものである。あなたが水の中を通るとき、私はあなたとともにいる。そして川を通って彼らは行くであろう」あなたを圧倒しないでください。火の中を歩いても、あなたは焼かれず、炎があなたを焼き尽くすことはありません。」

2. ピリピ人への手紙 4:6-7 「何事についても心配してはなりません。すべてにおいて、感謝の祈りと願いによって、あなたの願いを神に知らせてください。そうすれば、すべての理解を超えた神の平和があなたがたの心を守るでしょう。」そしてあなたがたの心はキリスト・イエスのうちにあります。」

2歴代誌10:3 そこで彼らは人を遣わして彼を呼んだ。そこでヤラベアムと全イスラエルがやって来て、レハブアムに言った、

ヤラベアムとイスラエルの人々はレハベアムに、ソロモンが課した税金の負担を軽減するよう求めました。

1. 尋ねる力: 自分自身を主張することを学ぶ

2. 神の備え: 神の憐れみと寛大さを信頼する

1. マタイ 6:33 - しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてのものはあなたに加えられるでしょう。

2. マタイ 7:7 - 求めなさい、そうすれば与えられます。探せば見つかるだろう。ノックしてください、そうすれば開かれます。

歴代誌第二 10:4 あなたの父は私たちにひどいくびきを負わせました。だから今、あなたはあなたの父の重労働と、父が私たちに課した重いくびきをいくらか和らげてください。そうすれば私たちはあなたに仕えます。

イスラエルの人々は、ソロモンの子レハベアムに、父が自分たちに課した奴隷の重荷を軽減し、その見返りに自分たちが彼に仕えるようにと頼みました。

1. 思いやりの力: 他人のニーズにどう応えるか

2. 他者への奉仕を通じて神に仕える

1. マタイ 25:40 「そして王は彼らに答えるでしょう、『はっきり言いますが、あなたが私の兄弟たちの中で最も小さい者の一人にしたのと同じように、私にしたのです。』」

2. ヤコブ 2:15-16 「兄弟や姉妹が着衣も貧弱で、毎日の食べ物にも欠けているとき、あなたがたのどちらかが、「安心して行きなさい。体を温め、お腹を満たしなさい」と言い、生活に必要なものを与えなかったとしたら、体、それが何の役に立つの？」

2歴代誌10:5 そこでイエスは彼らに言った、「三日後にまたわたしのところに来なさい」。そして人々は去って行った。

レハベアム王は民に対し、要求に関する返答を得るために3日以内に戻ってくるよう求めました。

1: 私たちは神がご自分の時に答えてくださると信じて、神に対して忍耐強くならなければなりません。

2: 私たちは謙虚になり、人生における神の完璧なタイミングを喜んで待つ必要があります。

1: 詩篇 27:14 - 主を待ち望みなさい。強くなり、勇気を出して主を待ち望みましょう。

2: イザヤ書 40:31 - しかし、主を信頼する者は新たな力を得るでしょう。彼らは鷲のように翼を広げて高く舞い上がります。彼らは走っても疲れません。彼らは歩きますが、気を失うことはありません。

歴代誌第二 10:6 そこでレハベアム王は、父ソロモンが生前に立っていた老人たちと相談して、こう言った、「この民に答えるために、あなたがたはどんな勧告をするのですか。」

レハベアム王は、父ソロモンに仕えていた老人たちに、民にどう答えるかについて助言を求めました。

1. 長老たちの知恵に従う

2. 助言を求めることの価値

1. 箴言 11:14 助言者がいないところには、民は倒れる。しかし、助言者が多ければ安全である。

2. 箴言 15:22 助言がなければ目的は失望するが、助言者が多ければ目的は確立される。

2歴代誌10:7 そこで彼らは彼に言った、「あなたがこの民に親切にし、彼らを喜ばせ、彼らに良い言葉をかけてくれるなら、彼らは永遠にあなたのしもべとなるでしょう。」

ソロモンは、民の忠誠心と奉仕を得るために、民に対して親切で気持ち良く接するようにとアドバイスされました。

1.「優しさと楽しさの力」

2.「忠誠心と奉仕の祝福」

1. マタイ 5:7 「憐れみ深い人たちは幸いです。彼らは憐れみを得るでしょう。」

2. 箴言 16:7 「人の道を主が喜ばれるとき、主は敵さえも彼と平和にされる。」

2歴代誌10:8 しかし彼は老人たちからの助言を捨て、一緒に育てられた目の前にいる若者たちと相談した。

レハベアムは長老たちのアドバイスを拒否し、代わりに自分と一緒に育てられた若い人たちのアドバイスに従いました。

1. 年齢の知恵と若者の熱意

2. 神の助言を拒否することの危険性

1. 箴言 16:16-17 - 知恵を手に入れることは金よりもはるかに優れています。理解を得るには、銀ではなく選ばれる必要があります。正しい者の街道は悪を避けます。自分の道を守る者は自分の命を守ります。

2. 箴言 1:7 - 主を恐れることは知識の始まり。愚か者は知恵と教えを軽蔑します。

2歴代誌10:9 そこでイエスは彼らに言った、「あなたの父が私たちに負わせたくびきを少し和らげてください、と私に話しかけてきたこの民に、私たちが答えるためにどんなアドバイスがありますか？」

レハベアム王は、父親のくびきを軽くしてほしいという国民の願いにどう応えるかについて顧問たちにアドバイスを求めました。

1. 賢明な助言を求めることについては、レハブアム王の模範から学ぶことができます。

2. 私たちは、自分の選択と、それが周囲の人たちにどのような影響を与えるかを慎重に検討する時間をとるべきです。

1. 箴言 12:15 - 愚か者の道は自分の目には正しいが、賢い人は忠告を聞きます。

2. ヤコブ 1:19-20 - 愛する兄弟たち、このことを知ってください。すべての人は、聞くのが早く、話すのが遅く、怒るのが遅いようにしなさい。人間の怒りは神の義を生み出さないからです。

2歴代誌10:10 そこで、彼と一緒に育てられた若者たちが彼に言った、「あなたの父が私たちのくびきを重くしましたが、あなたは私たちのためにいくらか軽くしてください、とあなたに話しかけた人々にこう答えてください。」 「わたしの小指は父の腰よりも太いだろう」とあなたは彼らに言いなさい。

レハベアム王は、父が残した民の負担を軽減するように求められ、自分の小指は父の腰よりも太いと答えました。

1. レハブアムの謙虚さの教訓

2. 小さなことの力

1. マタイ 5:13-16 - あなたは地の塩であり、世の光です。

2. コリント人への第二 12:9-10 - 私の力は弱さの中で完全に発揮されるので、私の恵みはあなたに十分です。

2歴代誌10:11 というのは、父はあなたがたに重いくびきを負わせましたが、わたしはさらにあなたのくびきを重くします。父はあなたを鞭で懲らしめましたが、わたしはさそりであなたを懲らしめるからです。

ソロモンの子レハベアムはイスラエル人に、自分は父親よりも厳しい統治者となり、より厳しい方法で彼らを罰するだろうと言いました。

1. 神の御心に従わないことの危険 - 歴代第二 10:11

2. 生活における規律の必要性 - 歴代第二 10:11

1. 箴言 3:11-12 - 「わが子よ、主の懲らしめを軽蔑してはならない。また、主の叱責に憤慨してはならない。主は、父として愛する子のように、愛する者を懲らしめるからである。」

2. ヘブライ 12:5-6 - 「そして、あなたがたに息子として呼びかけた勧めを忘れたのですか。わが子よ、主の懲らしめを軽んじたり、主に矯正されたときに気落ちしたりしないでください。主はご自身の者たちを懲らしめられるからです」彼は愛しており、子供として受け入れた人々を罰します。

2歴代誌10:12 そこでヤラベアムとすべての民は、王が言ったとおり、三日目にレハベアムのところに来て、「三日目にまたわたしのところに来なさい」と言った。

レハブアムはヤラベアムと民に、三日目に自分のところに戻るように頼みました。

1.「神のタイミングを信頼してください」

2.「忍耐の力」

1. 詩篇 27:14 - 主を待ち望みます。強くなって、心に勇気を出してください。主を待ってください！

2. ヤコブ 5:7-8 - ですから、兄弟たち、主が来られるまで辛抱してください。農夫が、早い雨と遅い雨が降るまで、大地の貴重な実りを辛抱強く待っている様子を見てください。あなたも、我慢してください。主の来臨が近づいているので、心をしっかり立てなさい。

2歴代誌10:13 そこで王は彼らに乱暴に答えた。そしてレハベアム王は老人たちの助言を放棄し、

レハベアムは年長で賢明な助言者たちのアドバイスを無視し、失礼な対応をした。

1: 神は私たちに、たとえ反対に直面しても敬意と謙虚さを保つよう求めています。

2: 私たちは賢明な助言を求め、周囲の人からのアドバイスをオープンに受け入れる必要があります。

1: 箴言 15:33 - 主を畏れることは知恵の教えであり、謙虚さは名誉よりも優先されます。

2: 箴言 12:15 - 愚か者の道は彼らには正しいように見えますが、賢い人は忠告を聞きます。

2歴代誌10:14 そこで若者たちの忠告に従って彼らに答えて言った、「父はあなたのくびきを重くしましたが、私はそれに付け加えます。父は鞭であなたを懲らしめましたが、私はサソリであなたを懲らしめるでしょう」。

レハブアムは若者たちのアドバイスに耳を傾け、父親のくびきを軽くする代わりにそれに加え、鞭を使う代わりにサソリを使うことにしました。

1. アドバイスの力: 若い男性のアドバイスがレハブアムの決断にどのような影響を与えたか

2. 私たちの選択の結果: 父のくびきをさらに負うレハベアムの選択

1. 箴言 27:17、鉄は鉄を研ぎ、ある人は別の人を研ぐ。

2. ローマ人への手紙 12:2、この世に順応するのではなく、心を一新して自分を変えてください。そうすれば、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試しながら識別できるようになります。

2歴代誌10:15 そこで王は民の言うことを聞き入れなかった。その理由は神からであり、主がシロ人アヒヤの手によってネバトの子ヤラベアムに語られた言葉を実行するためであった。

イスラエルの王は、シロ人アヒヤを通してヤラベアムとの約束を果たすよう神によって定められていたため、民の忠告に耳を傾けることを拒否した。

1: 私たちに対する神の計画は、私たちが最善だと考えるものとは異なることがよくあります。

2: たとえそれが私たちにとって理解できない場合でも、私たちは神の御心を信頼しなければなりません。

1: 箴言 3:5-6、心から主を信頼し、自分の理解力に頼ってはならない。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2: エレミヤ 29:11、「わたしはあなたがたのために持っている計画を知っているからです。」と主は言われます、あなたに将来と希望を与えるために、悪ではなく福祉の計画を立てています。

2歴代誌10:16 イスラエル全体は、王が自分たちの言うことを聞かないのを見て、民は王に答えて言った、「我々はダビデにおいて何割に当たるのか」。そして、エッサイの子には私たちには何の相続財産もありません。イスラエルよ、すべての人があなたの天幕にいます。そして今、ダビデ、あなたの家に気をつけてください。そこでイスラエル人は皆、天幕に入った。

イスラエルの民はレハブアム王の要求を聞くことを拒否し、代わりにダビデへの忠誠を宣言し、天幕へ向かいました。

1. 主への忠誠心: 私たちが誰に仕えているかを認識する

2. 主の導きを求める: 正しい道の選択

1. ローマ 13:1-7 - 統治当局に従いなさい

2. マタイ 7:24-27 - 堅固な基盤の上に築く

2歴代誌10:17 しかし、ユダの町々に住んでいたイスラエルの人々については、レハベアムが彼らを統治した。

レハベアムはユダの都市でイスラエルの子らを統治しました。

1. 忠実なリーダーシップの重要性

2. 従順の祝福

1. ヨシュア 1:9 - 強く勇敢であれ。恐れたり落胆したりしないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

2. ヘブライ 13:17 - 指導者に従い、その権威に服従します。彼らは、説明をしなければならない人間としてあなたたちを見守り続けます。

歴代誌第二 10:18 そこでレハベアム王は、貢ぎ物としてハドラムを遣わした。イスラエルの人々は彼を石で打ち、彼は死んだ。しかしレハブアム王は、エルサレムへ逃げるために彼を戦車に乗せようと急いで行きました。

レハベアム王はイスラエル人から貢物を集めるためにハドラムを派遣しましたが、イスラエル人は彼を石打ちで殺しました。レハベアムはすぐに戦車に乗ってエルサレムに逃げました。

1. 神の意志は、私たちに危害を加えようとする者の手からも、予期せぬ場所で現れることがあります。

2. 恐怖の中で逃げたいという衝動は、勇気と神の守りへの信仰とのバランスをとる必要があります。

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. ローマ人への手紙 12:19-21 - 「愛する人よ、決して自分で復讐してはなりません。神の怒りに任せてください。『復讐はわたしのすること、わたしが報復します』と主は言われます。逆に、もしあなたの敵がお腹が空いたら食べさせなさい、喉が渇いたら何か飲み物を与えなさい、そうすれば、燃える石炭を彼の頭に積むことになるからです。悪に負けず、善をもって悪に打ち勝ちなさい。

2歴代誌10:19 そしてイスラエルは今日に至るまでダビデの家に反逆した。

イスラエルはダビデの家に反逆し、今も反乱状態が続いています。

1. 私たちは神に選ばれた指導者に対して忠実であり続けなければなりません。

2. 私たちは不従順の結果を忘れてはなりません。

1. ローマ人への手紙 13:1-7

2. サムエル第一 15:23-24

歴代誌第二 11 章では、ユダにおけるレハベアムの統治と北イスラエル王国に対するヤラベアムの統治に焦点を当てて、王国の分裂後の行動と出来事が説明されています。

第 1 段落: この章は、イスラエルの反逆的な部族と戦うためにユダとベニヤミンから 18 万人の軍隊を集めるというレハベアムの計画を強調することから始まります。しかし、この戦争は神の分裂計画の一部であるため、神はシェマヤという預言者を遣わして、この戦争に反対するよう勧告しました(歴代誌下11:1-4)。

第 2 段落: この物語は、レハベアムが自分の立場を強化するためにユダのさまざまな都市を強化することに焦点を当てています。彼はベツレヘム、エタム、テコア、ベト・ツル、ソコ、アドラム、ガト、マレシャ、ジフ、アドライム、ラキシュ、アゼカ、ツォラ、アイヤロン、ヘブロンを築きます（歴代誌下11:5-12）。

第 3 段落: この記述は、ヤラベアムが彼らを宗教指導者として拒否した後、イスラエル全土からどれほど多くの祭司やレビ人がエルサレムにやって来るかを強調しています。彼らはエルサレムで神に仕えるために、自分たちの都市と財産を後に残しました(歴代誌下11:13-17)。

第 4 段落: 北王国におけるヤラベアムの行動の説明に焦点が移ります。エルサレムの神殿に礼拝に行き続けると、民がレハベアムのもとに戻ってくるのを恐れたエレベアムは、ダンとベテルに金の子牛を偶像として建て、人々を偽りの崇拝行為で迷わせます(歴代誌下11:14-15)。

第 5 段落: この章は、レハベアムが複数の妻と結婚して 18 人の妻をめとり、60 人の側室を持ち、28 人の息子と 60 人の娘を産むことによってどのように統治を強化したかを要約して締めくくられています。そこには、彼が息子のアビヤを兄弟の首席王子に任命したことが記載されている 戦略的同盟を通じて例示される王室内の権力強化を示す遺言 人々が繁栄できる豊かな国家の確立に向けた充実に関する確認 ユダに与えられた祝福に対する責任ある管理へのコミットメントを示す遺言

要約すると、第二歴代誌の第 11 章は、王国内の分裂後の余波と行動を描いています。行われた要塞化と祭司の移転を強調します。偶像崇拝の慣習の導入と王室内での統合について言及。この章は要約すると、聖職者が家を離れて神に仕えることに全力を注ぐという真の崇拝への献身を強調しながら、安全を確保することを目的とした立場を強化することによって表現されたレハベアム王の対応と、分裂の中での忠実さを表す具現化と肯定の両方を紹介する歴史的記述を提供する。人々が繁栄できる豊かな国家の確立に向けた充実について、創造主である神と選ばれた民であるイスラエルとの間の契約関係を尊重するという誓約を示しています。

歴代誌第二 11:1 レハブアムがエルサレムに来たとき、ユダとベニヤミンの家から、イスラエルと戦うために戦士である選ばれた十四万人を集め、王国を再びレハブアムにもたらすためであった。

レハベアムは、イスラエルと戦い、王国を自分のものにするために、ユダとベニヤミンから18万人の戦士の軍隊を集めました。

1. 神の計画は私たちの計画よりも大きい - 2コリント4:7-9

2. 高慢の危険 - 箴言 16:18

1. 歴代誌第二 10:4-19

2. 列王上 12:1-24

2歴代誌11:2 しかし、主の言葉が神の人シェマヤに臨んだ、こう言われた。

主の言葉が神の人シェマヤに臨みました。

1. 従順の力: シェマヤの模範から学ぶ

2. 主の声を聞くことの重要性

1. ローマ人への手紙 12:1-2、ですから、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。 2 この世の型に従うのではなく、心を一新することで変化してください。

2. サムエル第一 3:10、主は来てそこに立って、いつものように「サムエル！」と呼びかけました。サムエル！そこでサムエルは、「あなたのしもべが聞いているので話してください」と言った。

歴代誌第二 11:3 ユダの王ソロモンの子レハベアムとユダとベニヤミンの全イスラエルにこう言え。

主は預言者に、レハベアム王とユダとベニヤミンの全イスラエルに話すように指示されました。

1. 従順の力: 神の指示に従うことを学ぶ

2. 神の契約にとどまる: ユダ王国の研究

1. イザヤ書 1:19 - 「もしあなたが喜んで従順であれば、その土地で一番良いものを食べるでしょう。」

2. マタイ 6:33 - 「しかし、まず神の王国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべてあなたにも与えられるでしょう。」

2歴代誌11:4 主はこう仰せられる、「あなたがたは上って行ってはならない。兄弟たちと戦ってはいけない。人はみな自分の家に帰りなさい。このことはわたしに対してなされたからだ。」そして彼らは主の言葉に従い、ヤラベアムへの攻撃から帰った。

イスラエルの民は主から同胞と戦わないように命じられ、従って故郷に帰りました。

1. 神の命令に従うと祝福がもたらされる

2. 神の言葉に従う力

1. 箴言 3:1-2 わが子よ、わたしの律法を忘れるな。しかし、あなたの心に私の戒めを守ってください。長き日、長命、そして平和があなたに追加されます。

2. ヨハネ 14:15-17 もしあなたがたがわたしを愛しているなら、わたしの戒めを守りなさい。そして私は父に祈ります。そうすれば、彼はあなたに別の慰め手を与えて、永遠にあなたと一緒に住むことができます。真理の御霊さえも。世界は彼を受け入れることができません。なぜなら、世界は彼を見ず、彼を知りません。しかし、あなたがたは彼を知っています。なぜなら、彼はあなたとともに住んでおり、あなたの中にいるからです。

2歴代誌11:5 レハベアムはエルサレムに住み、ユダに防衛のための都市を築いた。

レハベアムはエルサレムに移り、ユダに防御のための要塞都市を築きました。

1. 「保護の重要性: レハベアムからの教訓」

2. 「神の保護を信頼する: レハベアムの例」

1. 詩篇 91:4 - 「彼は羽であなたを覆い、その翼の下であなたは信頼するでしょう。彼の真実はあなたの盾であり、締めつけ者です。」

2. 箴言 18:10 - 「主の御名は強い塔である。正しい者はそれに駆け込む、そして安全である。」

2歴代誌11:6 彼はベツレヘム、エタム、テコアをも建てた。

レハベアム王は、ベツレヘム、エタム、テコアなどの都市を強化して建設することで王国を強化しました。

1. レハベアムの強さ: 信仰と備えがどのように私たちを守るか

2. 王の王国: 生活の中で拠点を築く方法

1. 箴言 18:10 - 「主の御名は強い塔である。正しい者はそれに駆け寄れば安全である。」

2. ピリピ人への手紙 4:6-7 「何事についても心配してはなりません。どんな状況でも、祈りと願いによって、感謝の気持ちを込めて、自分の願いを神に捧げなさい。そうすれば、あらゆる理解を超えた神の平和が、あなたの願いを守ってくれるでしょう。」心も思いもキリスト・イエスにあってください。」

歴代誌第二 11:7 ベトツル、ショコ、アドラム、

この箇所では、レハベアム王が要塞化したユダの都市について説明されています。

1: 神は私たちが成長するために必要な力と保護を与えてくれます。

2: たとえ人生が困難になったとしても、私たちは信仰に頼って乗り越えることができます。

1: 詩篇 18:2 - 「主はわたしの岩、わたしの要塞、わたしの救出者、わたしの神、わたしの避け所であるわたしの岩、わたしの盾、わたしの救いの角、わたしの砦。」

2: イザヤ書 41:10 「『恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。』」

歴代誌第二 11:8 ガト、マレシャ、ジフ、

ユダの人々はエルサレムに集まり、街を強化しました。彼らはまた、ガトからマレシャ、ジフに至るユダの町を要塞化しました。

ユダの人々はエルサレムと、ガトからマレシャ、ジフに至る地域の他の町を要塞化しました。

1. 信仰にしっかりと立ち、団結を維持するよう努めることの重要性。

2. 立場を確立し、正しいことを守る力。

1. エペソ 6:13 - ですから、神の武具を身に着けなさい。そうすれば、悪の日が来たときに、自分の立場をしっかりと立て、すべてをやり終えた後に立ち上がることができるようになります。

2. 箴言 24:3-4 - 家は知恵によって建てられ、理解によって確立されます。知識を通じて、その部屋は珍しくて美しい宝物でいっぱいです。

歴代誌第二 11:9 アドライム、ラキシュ、アゼカ、

この箇所には、ユダでレハベアムによって要塞化された 3 つの都市について説明されています。

1. 神の強さと守り - 困難なとき、神はいかに私たちの砦であるか。

2. 生活の中で基礎を築く - 神との生活の中で強固な基礎を築く方法。

1. 詩篇 18:2 - 「主はわたしの岩、わたしの砦、わたしの救出者、わたしの神、わたしの岩、わたしの避け所、わたしの盾、わたしの救いの角、わたしの砦。」

2. 箴言 10:25 - 「嵐が過ぎると、悪者はいなくなり、義人は永遠に堅く立つ。」

2歴代誌11:10 また、ユダとベニヤミンにあるツォラ、アヤロン、ヘブロンも柵で囲まれた町である。

この箇所は、要塞化されたユダとベニヤミンの 3 つの都市について説明しています。

1. 備えることの重要性 - 歴代第二 11:10

2. 要塞の強さ - 歴代誌第二 11:10

1. 箴言 18:10 主の御名は強い塔である。義人はそこに駆け寄って安全です。

2. 詩篇 61:2 心が弱るとき、私は地の果てからあなたに呼びかけます。私より高い岩へ導いてください。

2歴代誌11:11 そして彼は要塞を強化し、その中に船長を置き、食料と油とぶどう酒の貯蔵庫を置いた。

レハベアムはユダの都市を強化し、食料、油、ぶどう酒の供給を担当する隊長を任命しました。

1. 神の民に対する神の保護と備え

2. 都市の強さは人々の中にある

1. 詩篇 33:20 「私たちの魂は主を待ち望みます。主は私たちの助けであり、盾です。」

2. エレミヤ 29:7 「わたしがあなたを流刑に送った町の平和と繁栄を求めなさい。そのために主に祈りなさい。町が栄えれば、あなたも繁栄するからです。」

2歴代誌11:12 そして、彼はいくつかの都市ごとに盾と槍を置き、ユダとベニヤミンを味方につけて、それらを非常に強力なものにした。

レハブアム王はユダとベニヤミンの都市を盾と槍で強化し、防御を強化しました。

1. 団結の強さ - 団結して団結することがどのように強さと保護をもたらすのか。

2. 準備の力 - 自分自身を守るための準備を整え、対策を講じることが、どのように防御を成功させることができるか。

1. エペソ 6:11-13 - 悪魔の計略に対して立ち向かうことができるように、神の武具を身に着けてください。

2. 箴言 18:10 - 主の御名は強い塔である。義人はそこに逃げ込んで安全です。

2歴代誌11:13 イスラエル全土にいる祭司とレビ人は、全海岸から彼に頼った。

イスラエルのあらゆる背景を持つ人々が霊的な導きを求めてレハブアムに頼りました。

1. 団結の力: レハブアムの物語

2. 正義の指導者に指導を求める

1. 箴言 11:14 - 助言者がいないところには、民は倒れる。しかし、助言者が多ければ安全である。

2. 歴代第二 18:6 - そこでエホバは言われました、「あなたは民に彼らの神に相談させたのか？」イスラエルの神からの啓示はないからです。

2歴代誌11:14 レビ人は郊外と所有地を離れ、ユダとエルサレムに来た。ヤラベアムとその息子たちが、主への祭司の職を免れたからである。

ヤラベアムとその息子たちは、レビ人が主に仕える祭司の務めを果たせないようにしていました。

1. 神の呼びかけと私たちの従順

2. 忠実さの力

1. 歴代誌 28:9 「そして、わが子ソロモンよ、あなたは、あなたの父の神を知り、完全な心と意欲をもって神に仕えなさい。主はすべての心を探り、人のすべての想像を理解されるからである」 「もしあなたが彼を捜せば、彼はあなたから見つかるでしょう。しかし、もしあなたが彼を見捨てるなら、彼はあなたを永遠に見捨てるでしょう。」

2. ヘブライ 11:6 - 「しかし、信仰がなければ、神を喜ばせることは不可能です。神のもとに来る者は、神が真実であり、熱心に神を求める者たちに報いてくださる者であることを信じなければなりません。」

2歴代誌11:15 そして彼は、高き所と、悪魔と、自分が造った子牛のために祭司に任命した。

レハベアムは高き所に偶像を崇拝するため、また自分が作った金の子牛を崇拝するために祭司を立てました。

1. レハベアムの罪: 偶像崇拝と不従順

2. 偽りの偶像の崇拝: レハブアムの警告

1. 出エジプト記 20:3-5 - 「あなたはわたしの前に他の神を持ってはならない。あなたは自分のために、上の天にあるもの、下の地にあるもの、あるいは中にあるものに似た彫刻像を作ってはならない。地の下の水よ，あなたは彼らにひれ伏してはならないし，彼らに仕えてはならない。あなたの神，主であるわたしはねたむ神だからである。

2. 申命記 5:7-9 - 「あなたにはわたしのほかに神があってはならない。あなたは自分のために、上の天にあるもの、下の地にあるもの、あるいは地下の水にあるものに似た彫刻像を作ってはならない。あなたは彼らにひれ伏したり、彼らに仕えたりしてはならない。あなたの神、主であるわたしは嫉妬深い神だからです。

2歴代誌11:16 彼らの後に、イスラエルのすべての部族のうち、イスラエルの神、主を求めようと心を決めた者たちは、彼らの先祖の神、主に犠牲をささげるためにエルサレムに来た。

イスラエルの部族の多くが主を求め、犠牲を捧げるためにエルサレムにやって来ました。

1. 主を追い求める：主を見つけて主に近づく方法

2. 犠牲の力: 犠牲が私たちをいかに神に近づけるか

1. ヨハネ 14:6 - イエスは彼に言われた、「わたしが道であり、真理であり、命である。」私を通してでなければ、誰も父のもとに来ません。

2. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟たち、神の憐れみによって、私はあなたたちにお願いします。あなたたちの体を、神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとしてささげること、それがあなたたちの霊的な礼拝です。この世に順応するのではなく、心を一新することによって変えられなさい。そうすれば、何が神の御心なのか、何が善で、受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようになります。

2歴代誌11:17 そこで彼らはユダの王国を強め、ソロモンの子レハベアムを三年間強くした。三年間、彼らはダビデとソロモンの道を歩みました。

ソロモンの子レハベアムはユダ王国で3年間強くなり、その間彼の民はダビデとソロモンの道に従いました。

1. 義人の知恵に従う: ダビデとソロモンの遺産

2. 神の備えを信頼する: ユダ王国を強化する

1. 歴代誌第二 11:17

2. 箴言 14:15 「素朴な人はすべてを信じるが、思慮深い人は自分の歩みをよく考える。」

2歴代誌11:18 レハベアムはダビデの子エリモテの娘マハラトとエッサイの子エリアブの娘アビハイルを妻に迎えた。

レハベアムはダビデの子エリモテの娘マハラトとエッサイの子エリアブの娘アビハイルという二人の妻をめとりました。

1. 聖書の時代における強い夫婦関係の重要性。

2. 神の結婚計画：私たちに対する神の愛の反映。

1. エペソ人への手紙 5:22-33 - 妻たちよ、主に対するのと同じように、自分の夫に従いなさい。

2. 箴言 18:22 - 妻を見つける者は良いものを見つけ、主の恵みを得る。

歴代誌第二 11:19 こうして彼は子供を産んだ。エウシュ、シャマリア、ザハム。

ユダのレハベアム王には、エウシュ、シャマリア、ザハムという3人の息子がいました。

1. 父親であることの重要性と、それが家族にもたらす価値。

2. 家族に子供を与えてくださる神の忠実さ。

1. 詩篇 127:3-5 見よ、子供たちは主からの財産であり、子宮の実は報酬である。戦士の手にある矢のようなものは、若い頃の子供たちです。矢筒をこれで満たす人は幸いです!彼は門の中で敵と話すとき、恥をかかされることがない。

2. ガラテヤ 4:4-7 しかし、時が満ちたとき、神は律法のもとに生まれた人々を贖うために、女から生まれ、律法のもとに生まれたご自分の御子を遣わされ、私たちが養子として迎えられるようにされました。そして、あなたたちは息子であるため、神は御子の御霊を私たちの心に送って、「アバ！」と叫びました。父親！したがって、あなたはもはや奴隷ではなく息子であり、息子であれば神を通して相続人になります。

2歴代誌11:20 そこで彼はアブサロムの娘マアカを彼女の後を追った。それは彼にアビヤ、アタイ、ジザ、シェロミスを産んだ。

レハベアムはアブサロムの娘マアカを妻に迎え、彼女は彼に4人の息子を産みました。

1. 家族の重要性: レハブアムの例

2. 人間関係における神の祝福: レハブアムの遺産

1. 箴言 18:22 - 妻を見つける者は良いものを見つけ、主の恵みを得る。

2. ローマ 12:10 - お互いに敬意を表し、兄弟愛をもって互いに親切に愛情を注ぎ合いましょう。

歴代誌第二 11:21 また、レハベアムはアブサロムの娘マアカを自分の妻や側室の誰よりも愛した。（彼は十八人の妻と三十人の側室を娶り、二十八人の息子と三十人の娘をもうけたからである。）

レハベアムには18人の妻と60人の側室があり、合計88人の子供がいたにも関わらず、アブサロムの娘マアカを他の妻や側室よりも愛していました。

1. 何よりも愛: レハブアムの例。

2. 一夫多妻制の危険性。

1. マルコ 12:30-31: 「そして、心を尽くし、精神を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛せよ。これが第一の戒めです。そして第二の戒めです。」それは、すなわち、「汝は汝自身のように汝の隣人を愛せよ。これより偉大な戒めはない。」

2. マタイ 22:37-40: 「イエスは彼に言われた、『心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。』これが第一の重要な戒めです。そして第二の戒めです。」それと同じです。「あなたは自分自身のように隣人を愛さなければなりません。これらの2つの戒めにすべての律法と預言者がかかっています。」

2歴代誌11:22 レハベアムはマアハの子アビヤを族長とし、兄弟たちの間の統治者とした。彼は彼を王にしようと考えていたからである。

レハベアムはマアカの子アビヤを王にするつもりで、兄弟たちの中で主な統治者とした。

1. リーダーシップの力: レハブアムとアビヤからの教訓

2. 兄弟の愛の価値: レハブアムの選択

1. 箴言 12:15 - 「愚か者の道は自分の目には正しいが、賢者は忠告を聞く。」

2. ローマ人への手紙 16:17-18 - 「兄弟たち、私はあなたたちにお願いします。あなたたちが教えられた教義に反して分裂を引き起こし、障害を生み出す人々に気をつけてください。彼らを避けてください。そのような人たちは私たちの主キリストに仕えないからです」しかし、彼らは自分の食欲を持っており、滑らかな話とお世辞によって純朴な人々の心を欺きます。」

2歴代誌11:23 そして彼は賢明に行動し、すべての子供たちをユダとベニヤミンの全国々、柵で囲まれたすべての都市に分散させ、彼らに豊かな食料を与えた。そして彼は多くの妻を望んでいました。

ユダのレハベアム王は賢明にも子供たちを要塞都市に分配し、食料を提供し、多くの妻と結婚することを望みました。

1. レハベアム王の知恵: 賢明な意思決定が王国の繁栄にいかにつながるか。

2. 家族を養うことの大切さ: レハブアム王の例を使って、家族を養うことの大切さをどのように教えることができますか。

1. 箴言 16:9 - 人は心の中で自分の進路を計画しますが、主は彼の歩みを決定します。

2. 伝道の書 9:10 - あなたがやりたいと思ったことは何であれ、全力を尽くしてそれを行いなさい。なぜなら、あなたが行こうとしている死の世界には、働くことも、計画も、知識も知恵も存在しないからです。

歴代誌第二 12 章には、ユダにおけるレハベアムの統治の崩壊と、エジプトの王シシャクによるエルサレムの侵攻について記述されています。

第 1 段落: この章は、レハブアムが神の律法を放棄したことと、その後の彼の民の不忠実さを強調することから始まります。その結果、神はエジプトのシシャク王がユダに侵攻することを許可します(歴代誌下12:1-4)。

第 2 段落: 物語はシシャクのエルサレム侵攻に焦点を当てています。彼はユダの要塞都市を征服し、エルサレムを包囲し、預言者シェマヤに、レハベアムとその指導者たちに神からのメッセージを伝えるよう促し、これは彼らの不従順に対する罰であると説明しました（歴代誌下12:5-8）。

第 3 段落: この記述は、レハベアムとその指導者たちがシェマヤのメッセージに応えて神の前にどのように謙虚になったかを強調しています。彼らは自分たちの悪行を認め、神の憐れみを求めます(歴代誌下12:6-7)。

第 4 段落: 焦点は、シェマヤを通して彼らの悔い改めのせいで彼らを完全に滅ぼさないという言葉を送り、神がどのように憐れみをもって応えられるかを説明することに移ります。しかし、彼らは、主に仕えることと他の国々に仕えることの違いを学ぶために、外国の支配下で召使となることになります(歴代誌下12:8-9)。

第 5 段落: この章は、シシャク王が戦利品としてエルサレムの神殿と王宮の両方から多くの宝物をどのように持ち去ったかを要約して終わります。そこには、レハベアムがこれらの宝物を青銅製の品物に置き換えたとしても、それらの価値や素晴らしさは比べものにならないと述べられています(歴代誌下12:9-11)。

要約すると、歴代誌第二の第 12 章は、レハベアム王の統治時代に直面した結果と侵略を描いています。忠実さへの放棄とエジプト王主導の侵略を強調します。謙虚さが示され、その後の回復が認められたことについて言及。要約すると、この章は、エジプト王のもとで行われた侵略を通じて例示された神の規律を強調しながら、真の崇拝から背を向けることによって表されたレハベアム王の不従順、不貞から生じる結果を表す具体化、預言の成就に関する肯定、重要性についての思い出の両方を紹介する歴史的記述を提供します。裁きに直面したときの悔い改めについて 王国内での神の介入を特徴とする出来事 創造主である神と選ばれた民であるイスラエルとの間の契約関係を尊重することへの決意を示す遺言

2歴代誌12:1 レハベアムは王国を築き、自らを強めたとき、主の律法と全イスラエルを彼と共に捨てた。

レハベアムが王国を設立し、自らの権力を高めた後、彼とすべてのイスラエル人は主の律法を放棄しました。

1. 不従順の危険: レハブアムの例

2. 神の言葉を真剣に受け止める: イスラエル人の選択

1. 申命記 6:4-5 - 聞け、イスラエルよ、私たちの神、主は唯一である。あなたは心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければならない。

2. 箴言 14:12 - 人にとっては正しいと思える道がありますが、その終わりは死への道です。

2歴代誌12:2 そこで、レハベアム王の第五年に、エジプトの王シシャクがエルサレムに攻め上ってきた。彼らが主に背いたからである。

1: 私たちは常に主とその戒めに忠実であり続けなければなりません。さもなければ結果に苦しむ危険を冒すことになります。

2: 私たちは主の導きと力を信頼し、常に警戒を怠らず、起こり得るあらゆる課題に備えなければなりません。

1: ヤコブ 1:12 - 試練を耐え忍ぶ人は幸いです、その人は試練に耐えた後、主がご自分を愛する者たちに約束された命の冠を受けるからです。

2: 詩篇 37:3 - 主を信頼し、善を行いなさい。土地に住み、安全な牧草地を楽しむ。

2歴代誌12:3 戦車千二百台、騎兵三十万騎を率いて、エジプトから彼と一緒に来た民は数え切れないほどであった。ルビム人、スッキム人、そしてエチオピア人。

ユダのレハベアム王は、エジプトのシシャク王が率いる、12,000台の戦車と60,000の騎兵からなる大軍を率いた多くの国々の同盟と対峙しました。彼らにはルビン、スッキム、エチオピア諸国からの多くの人々が同行していました。

1. 神はご自身の計画を達成するために、最も可能性の低い人々を利用することもできます - 歴代下 16:9a

2. 数の一致と強さの重要性 - 伝道の書 4:12

1. 歴代誌第二 16:9a - 「主の目は全地を駆け巡り、心を完全に御自分に向けている人々のために、ご自身の強さを示そうとしているからです。」

2. 伝道の書 4:12 - 「もし一人が彼に勝てば、二人は彼に抵抗するでしょう。そして三重の綱はすぐには切れません。」

2歴代誌12:4 そして彼はユダに属する柵で囲まれた町々を占領し、エルサレムに来た。

ユダのレハベアム王はユダの柵に囲まれた都市を征服し、エルサレムに到着しました。

1. 神の保護はすべてを包みます - 歴代第二 12:4

2. 神の忠実さは永遠です - 歴代第二 12:4

1. 詩篇 91:4 - 彼はあなたを羽で覆い、その翼の下にあなたは避難所を見つけるでしょう。彼の忠実さがあなたの盾となり城壁となるでしょう。

2. イザヤ書 54:17 - あなたに対して作られたどんな武器も勝つことはできず、あなたはあなたを非難するすべての舌に反論するでしょう。これは主の僕たちの遺産であり、これがわたしからの彼らの正しさの証明である」と主は言われる。

2歴代誌12:5 そこで、預言者シェマヤがレハベアムと、シシャクのためにエルサレムに集まっていたユダの君たちのところに来て、彼らに言った、「主はこう言われる、『あなたがたはわたしを見捨てた、だからわたしも見捨てた』」あなたをシシャクの手に残しました。

預言者シェマヤはエルサレムにいるレハベアムとユダの君たちを訪ね、彼らが神を捨てたために神が彼らを見捨て、シシャクの手に委ねられたと警告します。

1. 神を捨てた結果。

2. 悔い改めと信仰の大切さ。

1. 申命記 8:19-20 - そして、もしあなたがあなたの神、主を少しでも忘れて、他の神々に従い歩き、彼らに仕え、それらを崇拝するなら、私は今日あなたに対して証言します、あなたは必ず滅びるであろう。主があなたの前で滅ぼされる国々のように、あなたは滅びるでしょう。あなたはあなたの神、主の声に従おうとしないからである。

2. ルカ 13:3 - 言いますが、そうではありません。しかし、あなたが悔い改めない限り、あなたがたは皆同様に滅びるでしょう。

2歴代誌12:6 そこでイスラエルの君たちと王は謙虚になった。彼らは言った、「主は義なる方です」。

イスラエルの君たちと王はへりくだって、主が義であることを認めた。

1. 謙虚さの力: 主の義を認めることで私たちの生活はどのように変わるのか

2. 神に対する私たちの責任: 主の義を認め、敬意を示す

1. ヤコブ 4:10 - 主の前で謙虚になりなさい。そうすれば主はあなたを高めてくださいます。

2. マタイ 6:33 - しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてのものはあなたに加えられるでしょう。

2歴代誌12:7 主は彼らがへりくだったのを見て、シマヤに主の言葉があった、こう言われた。したがって、私は彼らを滅ぼすつもりはありませんが、彼らにある程度の解放を与えます。そして私の怒りがシシャクの手によってエルサレムに注がれることはありません。

ユダの民がへりくだった後、主は彼らを滅ぼさないと約束し、代わりにシシャクの怒りからの救いを提供されました。

1. 謙虚さは神の解放につながる

2. 神は謙虚さに報われる

1. ヤコブ 4:6-8 しかし、神はさらに恵みを与えてくださいます。したがって、神は高ぶる者には敵対するが、へりくだる者には恵みを与える、と書かれています。

2. 詩篇 34:18 主は心の打ち砕かれた者の近くにいて、心の打ちひしがれた者を救ってくださいます。

2歴代誌12:8 それにもかかわらず、彼らは神の僕となる。それは彼らが私の奉仕と諸国の王国の奉仕を知るためです。

ユダ王国は神の奉仕と他の王国の奉仕を理解するために他の国々に奉仕しました。

1. 神の奉仕を認識する例として、他国に奉仕することの重要性。

2. 他者への奉仕を通じて神の奉仕を理解する。

1. マタイ 25:37-40 すると義人たちは彼に答えて言う、「主よ、私たちはいつあなたがお腹を空かせて食べさせたり、渇いてあなたに水を飲ませたりするのを見たことがありますか。」そして、私たちがあなたを見知らぬ人と見て歓迎したり、裸で服を着たりしたのはいつですか？そして、私たちがあなたが病気か刑務所にいるのを見て、いつ訪問しましたか？そして王は彼らに答えるだろう、「真実に言いますが、あなたが私の兄弟たちの中で最も小さい者の一人にしたのと同じように、私にしたのです。」

2. ローマ 12:10 兄弟愛をもって互いに愛し合いましょう。名誉を示すという点でお互いに勝りましょう。

2歴代誌12:9 そこで、エジプトの王シシャクはエルサレムに攻め上って、主の宮の宝物と王の家の宝物を奪い去った。彼はすべてを奪い、ソロモンが作った金の盾も持ち去った。

エジプト王シシャクはエルサレムに侵攻し、主の家と王の家からソロモンが作った金の盾を含む宝物を奪い去った。

1. 抑制されない貪欲: 強欲の結果

2. 主の守り: 神への信頼に頼る

1. 箴言 28:20 忠実な人は祝福に満ちますが、金持ちになろうと急ぐ者は無実ではありません。

2. 詩篇 20:7 ある者は戦車を信頼し、ある者は馬を信頼します。しかし、私たちは私たちの神、主の御名を覚えます。

歴代誌第二 12:10 その代わりに、レハベアム王は青銅の盾を作り、王の家の入り口を守る衛兵長の手に託した。

レハベアム王は真鍮の盾を作り、宮殿の衛兵に与えました。

1.神の王国における保護と安全の重要性。

2. 私たちの人生における神の臨在の重要性。

1. 詩篇 91:11 - 神はあなたの天使たちに、あらゆる道であなたを守るよう命じるからです。

2. 箴言 18:10 - 主の御名は強い塔である。義人はそこに逃げ込んで安全です。

2歴代誌12:11 王が主の家に入ると、番兵が来て彼らを連れて行き、再び番部屋に連れて行った。

レハベアム王は主の家に入ったが、衛兵によって衛兵室に連れ戻された。

1. 主の導きにいつ従うべきかを知る

2. 主への従順の重要性

1. 箴言 3:5-6 心を尽くして主を信頼しなさい。そして自分自身の理解に頼らないでください。あなたのすべての道において彼を認めなさい、そうすれば彼はあなたの道を導くでしょう。

2. イザヤ書 55:8-9 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

2歴代誌12:12 彼がへりくだったとき、主の怒りは彼から離れ、彼を完全に滅ぼすことはなかった。ユダでも事はうまくいった。

へりくだった後、主の怒りはレハベアム王からそらされ、ユダに平和が回復しました。

1. 謙虚さは神の憐れみと恵みを解き放つ鍵です。

2. 神は、へりくだって悔い改める人々を喜んで赦し、回復させてくださいます。

1. ヤコブ 4:10 - 「主の前で謙虚になりなさい。そうすれば主はあなたを高めてくださるでしょう。」

2. 詩篇 51:17 - 「神の犠牲は打ち砕かれた霊、打ち砕かれて悔い改めた心です、神よ、あなたは軽蔑されません。」

歴代誌第二 12:13 こうしてレハブアム王はエルサレムで自らを強めて治めた。レハブアムは治世を始めたとき一四十歳で、主がすべての部族の中から選ばれた都エルサレムで十七年間治めたからである。イスラエルの者、そこに自分の名前を載せるために。彼の母親の名前はアンモン人の女ナアマでした。

レハベアムは41歳でエルサレムの王となり、17年間統治しました。彼の母親はアンモン人のナアマでした。

1. レハベアムの強さ: 困難な時にどのように神の力に頼るか

2. レハベアムの母: 自分と異なる人々をどのように尊重し、尊重するか

1. ピリピ 4:13 - 私を強めてくださるキリストを通して、私は何でもできる

2. ルカ 6:27-31 - 敵を愛し、彼らに善を行い、何も見返されることを期待せずに貸しなさい。

2歴代誌12:14 そして彼は、主を求める心の備えをしなかったため、悪を行った。

レハベアム王は心をかたくなにして主を求めませんでした。

1. 心をかたくなにする危険性

2. 心を開いて主を求める

1. エゼキエル 11:19 - 「そして、わたしは彼らに一つの心を与え、あなたがたのうちに新しい霊を入れよう。そしてわたしは彼らの肉から石の心を取り除き、彼らに肉の心を与える。」

2. ローマ人への手紙 10:9-10 - 「もし、あなたの口で主イエスを告白し、神が彼を死人の中からよみがえらせたと心の中で信じるなら、あなたは救われるでしょう。人は心で義を信じているからです」そして口による告白は救いに至るのです。」

歴代誌第二 12:15 さて、レハベアムの最初と最後の行為は、系図に関する預言者シェマヤと先見者イドの書に書かれているのではないでしょうか。そして、レハベアムとヤラベアムの間には絶えず戦争があった。

レハブアムの行為は預言者シェマヤと先見者イドの書に記録されており、レハブアムとヤラベアムの間では戦争が続いていました。

1. 神の言葉は忠実で真実です: 歴代誌第二 12:15 の聖書の信頼性を探る

2. レハブアムとヤラベアムの間で進行中の闘争: 歴代誌下 12:15 における対立の研究

1. イザヤ書 40:8 - 草は枯れ、花はしぼみますが、私たちの神の言葉は永遠に残ります。

2. ローマ 15:4 - 昔書かれたものはすべて、忍耐と聖書の励ましによって私たちが希望を持つことができるように、私たちの指示のために書かれたものだからです。

2歴代誌12:16 レハベアムは先祖たちとともに眠り、ダビデの町に葬られた。その子アビヤが彼の代わりに王となった。

レハベアムは死んでダビデの町に埋葬され、息子のアビヤが跡を継ぎました。

1. 神の主権: 王の任命と交替における神の知恵

2. 神の忠実さ: 永遠の王国の揺るぎない約束

1. ローマ人への手紙 11:33-36 ああ、神の富と知恵と知識の深さよ！彼の判断はなんと調べにくく、彼のやり方はなんと不可解なのでしょう。というのは、誰が主の御心を知っていたでしょうか、あるいは誰が主の相談役であったでしょうか。それとも、誰が彼にお返しをするために贈り物をしたのでしょうか？なぜなら、すべては彼から出て、彼を通して、そして彼に至るものだからです。彼に永遠の栄光がありますように。アーメン。

2. サムエル記下 7:12-16 あなたの日々が満ち、あなたが先祖たちと一緒に寝るとき、わたしはあなたの子孫をあなたの後に起こし、あなたの体から出てくる子孫を起こし、彼の王国を確立します。彼は私の名のために家を建て、私は彼の王国の王座を永遠に確立するでしょう、そしてあなたの家とあなたの王国は私の前で永遠に確保されます。あなたの王位は永遠に確立されます。

歴代誌第二 13 章には、レハベアムの子アビヤとイスラエルの王ヤラベアムとの間の争いが詳しく記されています。アビヤの勝利と、ユダにおける崇拝を回復するための彼の努力に焦点を当てています。

第 1 段落: この章は、ユダの王としてのアビヤを紹介し、イスラエルの王ヤラベアムとの戦争に対する彼の軍事的準備について説明することから始まります。アビヤはヤラベアムに語りかけ、神がイスラエルを統治するためにダビデの子孫を選んだことを思い出させます（歴代誌第二 13:1-12）。

第 2 段落: この物語は、ユダの勇敢な戦士 40 万人からなるアビヤの軍隊と、イスラエルの勇敢な戦士 80 万人からなるヤラベアムの軍隊の間の戦いに焦点を当てています。多勢に無勢にもかかわらず、アビヤは神を信頼し、戦いに臨む前に力強い演説をします(歴代誌下13:13-18)。

第 3 段落: この記述は、神がアビヤとその軍隊にヤラベアムに対してどのように勝利を与えたかを強調しています。彼らはイスラエルの兵士50万人を打ち倒し、彼らを敗北させました（歴代誌下13:19-20）。

第 4 段落: アビヤが勝利の後、ユダでの統治をどのように強化し続けているかを説明することに焦点が移ります。彼はベテル、エシャナ、エフロンなどのいくつかの都市をイスラエルから奪いました。また、偶像を取り除き、祭壇での適切な奉仕のために祭司を任命することによって、ユダにおける真の崇拝を回復しました(歴代下13:19-22)。

要約すると、第二歴代誌の第 13 章は、アビジャイ王の統治下での紛争と達成された勝利を描いています。行われた軍事準備を強調し、神の選択を思い出させます。より大きな力と戦った戦いと神への信頼について言及します。この章を要約すると、この章は、聖書の中に示された原則への遵守によって例示される従順によって達成される勝利を強調しながら、神の介入への信頼によって表現されたアビジャイ王の信仰、逆境の中での勇気を表す具体化、預言の成就に関する肯定、遺言の両方を紹介する歴史的記述を提供します。創造主である神と選ばれた民であるイスラエルとの間の契約関係を尊重するという決意を示す

歴代誌第二 13:1 さて、ヤラベアム王の第十八年に、アビヤがユダを治め始めました。

アビヤはヤラベアム王の治世の18年目にユダの統治を始めました。

1. 神のタイミングは完璧です - ペテロ第二 3:8

2. 変化の時代におけるリーダーシップ - エレミヤ 29:7

1. ローマ人への手紙 8:28 - 「そして、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。」

2. イザヤ書 40:31 - 「しかし、主を待ち望む者たちは力を新たにし、鷲のように翼を広げて乗り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

歴代誌第二 13:2 彼はエルサレムで三年間統治した。彼の母親の名前もミカヤで、ギブアのウリエルの娘でした。そして、アビヤとヤラベアムの間に戦争が起こりました。

1: アビヤはエルサレムで三年間統治し、ヤラベアムと戦争を戦った王でした。

2: アビヤの母ミカヤはギブア出身のウリエルの娘でした。私たちは彼女の信仰と忠誠の模範から学ぶことができます。

1: 歴代誌第二 13:2

2: 箴言 22:1 - 大きな富よりも良い名が選ばれるべきであり、好意は銀や金よりも優れています。

2 歴代誌 13:3 そしてアビヤは、選ばれた者四十万人を含む勇敢な軍勢を率いて戦いを仕掛けた。ヤラベアムもまた、勇敢な勇士である選ばれた八十万人の軍隊を率いて戦いを仕掛けた。

アビヤとヤラベアムはどちらも戦いのために大軍を集め、アビヤには選ばれた40万人の兵士がおり、ヤラベアムには80万人の選ばれた兵士がいた。

1. 戦いにおけるプライドの危険

2. 神の民の力

1. 箴言 16:18-「高ぶりは滅びに先立ち、高慢な精神は堕落に先立つ。」

2. 歴代誌第二 20:15- 「そして彼は言った、『ユダのすべての者よ、エルサレムの住民よ、そしてヨシャファト王よ、聞け、主はこう言われる、『この大群衆のゆえに恐れたり落胆したりしてはならない。戦いはあなたのものではなく、神のものです。」

2歴代誌13:4 アビヤはエフライム山のゼマライム山に立ち上がって言った、「ヤラベアムよ、そしてイスラエルのすべてよ、聞いてください。

アビヤはゼマライム山に立ち、ヤラベアムと全イスラエルに呼びかけました。

1. 自分が信じていることのために立ち上がることの重要性

2. 逆境時の恐怖と疑いの克服

1. ヨシュア記 1:9: わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れたり、落胆したりしないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

2. ローマ人への手紙 8:31: それでは、これらのことについて何と言えばよいでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？

歴代誌第二 13:5 イスラエルの神、主が塩の契約によって、イスラエルの王国をダビデとその息子たちにとこしえに与えられたことを、あなたがたは知らないはずだろうか。

イスラエルの神、主は塩の契約によってダビデとその子らにイスラエル王国を与えられた。

1. 塩の契約: 神の約束の重要性を理解する

2. 天の王国: 神の民に対する無条件の愛

1. サムエル第二 7:12-16 - 主がダビデとその子孫のために家を建てると約束されたとき

2. マタイ 5:13-16 - 神の王国を地上にもたらすために、世の塩であり光となる。

2歴代誌13:6 しかし、ダビデの子ソロモンの僕ネバトの子ヤラベアムが立ち上がり、主君に反逆した。

ソロモンの僕ヤラベアムは主君に反逆しました。

1. 神に反逆した結果。

2. 神への忠誠を保つことの重要性。

1. 箴言 17:11 - 悪人は反逆だけを求めます。それゆえ、彼に対して残酷な使者が送られるでしょう。

2. ペテロ第一 5:5 - 同様に、年下の者たちも、年長者に従いなさい。そうだ、あなたがたは皆、互いに服従し、謙虚さを身に着けなさい。なぜなら、神は高慢な者に抵抗し、謙虚な者に恵みを与えられるからである。

歴代誌第二 13:7 また、ベリアルの子孫であるむなしい人々が彼のところに集まっており、ソロモンの子レハブアムに対して自分たちを強めた。レハブアムがまだ若くて心優しく、彼らに抵抗できなかったときである。

レハベアムは若くて優しい年齢だったので、ベリアルの子供たちに率いられた人々の集まりに耐えることができませんでした。

1. 若者の強さ: 私たちの限界を理解する

2. 義の力: 誘惑に打ち勝つ

1. 箴言 22:6: 子供をその進むべき道に向かって訓練しなさい。そうすれば彼は年老いても、その道から離れることはありません。

2. 詩篇 8:2: あなたは、赤ん坊や乳飲み子の口から、あなたの敵のために力を定められました。それは、あなたが敵と復讐者を鎮めるためです。

2歴代誌13:8 そして今、あなたがたは、ダビデの子らの手の中にある主の王国に耐えようと考えている。そして、あなたがたは大群衆であり、ヤラベアムが神のためにあなたがたに作った金の子牛があなたがたと一緒にいる。

ユダの民は主の王国に反抗しようとしており、ヤラベアムが神として作った金の子牛に頼っています。

1. 主の代わりに偶像に頼ると滅びにつながります。

2. 主は唯一の真の神であり、それに応じて崇拝されるべきです。

1. イザヤ書 44:9-20 - 主はご自分を崇拝せずに人間の手で造られた偶像に頼る者たちを懲らしめられます。

2. 詩篇 115:3-8 - 崇拝に値する唯一のまことの神として主を賛美する詩篇。

2歴代誌13:9 あなたがたは、主の祭司であるアロンの子らとレビ人を追い出し、他の国の国民のやり方に倣って祭司としたのではないか。それは、若い雄牛と七頭の雄羊を連れて自分を聖別するために来る者は誰でも、神ではない彼らの祭司となるためである。

ユダの人々は主の祭司とレビ人を拒否し、代わりに周囲の国々の偽りの神々に倣って自分たちの祭司を任命しました。

1. ユダの人々が神に選ばれた指導者たちをどのように拒絶したか

2. 偽りの神を崇拝する危険性

1. サムエル第一 8:7 - そして主はサムエルに言われた、「民があなたに言うすべての声に耳を傾けなさい。彼らはあなたを拒絶したのではなく、私が君臨すべきではないという私を拒絶したからです」彼ら。"

2. ローマ 1:18-25 - 神の怒りは、不義の中に真理を保持する人々のあらゆる不敬虔と不義に対して天から明らかにされるからです。なぜなら、神について知られていることが彼らのうちに明らかだからである。神がそれを彼らに示されたからである。

2歴代誌13:10 しかし、私たちにとって、主は私たちの神であり、私たちは彼を見捨てたわけではありません。主に仕える祭司たちはアロンの子らであり、レビ人は彼らの仕事を待っている。

主は民の神であり、祭司はアロンの血統であり、レビ人がその職務を担当します。

1) 神の民と神の約束に対する神の忠実さ

2) 神を敬い、責任を果たすことの大切さ

1) 申命記 7:9 - したがって、あなたの神、主が神であることを知りなさい。イエスは忠実な神であり、ご自分を愛し、戒めを守る千世代の人々に愛の契約を守られます。

2) ペテロ第一 4:10 - あなたがたはそれぞれ、さまざまな形での神の恵みの忠実な管理人として、自分が受け取った賜物をすべて使って他の人に仕えるべきです。

2歴代誌13:11 彼らは毎朝毎晩、主のために燔祭と甘い香を焚く。聖パンもまた、清らかな食卓の上にそれらを並べる。そして、金の燭台とそのランプは毎晩燃えます。私たちは私たちの神、主の務めを守っているからです。しかし、あなたがたは彼を見捨てた。

ユダの人々は毎朝夕に全焼のいけにえと香を主にささげ、供えのパンを並べ、ともしびのついた金の燭台に火を灯しました。彼らは主の戒めを守りましたが、イスラエルの民は主を見捨てました。

1. 従順の力: 神の命令に忠実であることがどのように祝福をもたらすか

2. 不従順の代償：神の意志を拒否することについての考察

1. 申命記 28:1-14 - 従順に対する神の祝福と不従順に対する神の呪い

2. イザヤ書 1:19-20 - 神の悔い改めへの呼びかけと神に立ち返る招き

2 歴代誌 13:12 そして、見よ、神ご自身が私たちとともにおられ、私たちの船長とその祭司たちがラッパを吹き鳴らしてあなたたちに対して警告を叫びます。おお、イスラエルの子らよ、あなたがたの先祖の神、主と戦ってはなりません。あなたがたは繁栄しないからである。

イスラエルの民は、先祖の神である主と戦わないように警告されています。そうすることで繁栄することはありません。

1. 信仰の力：困難な時に神に頼る

2. 不従順の結果: 神に敵対するという現実に直面する

1. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. マタイ 19:26 - イエスは彼らを見て言われました、「人間にはそれは不可能ですが、神にはすべてが可能です。」

2歴代誌13:13 しかし、ヤラベアムは彼らの後ろで待ち伏せをさせた。こうして彼らはユダの前にいて、待ち伏せは彼らの後ろにあった。

ヤラベアムはユダを背後から奇襲攻撃しました。

1. 驚きの力: 予期せぬ出来事が私たちの生活をどのように変えるか

2. プライドの危険: 自分が他の人より優れていると考えることがなぜ危険なのか

1. 箴言 16:18 – 高慢は滅びに先立ち、高慢は堕落に先立ちます。

2. コリント第一 10:12 - ですから、自分がしっかり立っていると思っているなら、転ばないように気をつけてください。

2歴代誌13:14 ユダが振り返ると、見よ、戦いは前後にあった。彼らは主に叫び、祭司たちはラッパを吹き鳴らした。

ユダの人々は戦いで敵に囲まれていることに気づき、主に助けを求めました。

1. 困難な時の祈りの力

2. 神への信仰をもって戦いに立ち向かう

1. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. 詩篇 46:1-3 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。したがって、たとえ大地が崩れても、山々が海の中心に移動しても、水が轟音を立てて泡立ち、山々がその膨らみに震えても、私たちは恐れることはありません。

2歴代誌13:15 そのとき、ユダの人々が叫び声を上げた。ユダの人々が叫ぶと、神はアビヤとユダの前でヤラベアムと全イスラエルを撃たれた。

ユダの人々が叫ぶと、神はアビヤとユダを用いてヤラベアムと全イスラエルを打ち負かしました。

1. 統一された声の力を過小評価しないでください。

2. 神の名を呼ぶとき、私たちは山を動かす力を持っています。

1. マタイ 21:21 - イエスは答えられました。「真実に言いますが、もし信仰があり、疑わないなら、イチジクの木にしたことをすることができるだけでなく、この山に向かって『行って身を投げなさい』と言うことができます。」海に入れれば終わります。

2. 詩篇 149:6 - 彼らの口には神への賛美があり、手には両刃の剣があります。

2歴代誌13:16 イスラエルの人々はユダの前から逃げたので、神は彼らを彼らの手に渡された。

イスラエルの子らはユダに敗れ、神は戦いでユダに勝利を与えました。

1. 私たちの勝利における神の忠実さ

2. 私たちが神を求めるとき、神は私たちを勝利に導いてくださいます

1. 詩篇 20:7 - ある者は戦車を信頼し、ある者は馬を信頼します。しかし、私たちは私たちの神、主の御名を覚えます。

2. ピリピ 4:13 - 私は、私を強めてくださるキリストを通して、どんなことでもできます。

2歴代誌13:17 アビヤとその民は彼らを大虐殺したので、イスラエルから選ばれた者五十万人が殺された。

アビヤとその民は大戦いでイスラエル人を破り、選ばれた50万人を殺害した。

1. キリストにおける勝利: アビヤの信仰はどのようにして戦いに勝つことができたのか

2. 戦争の代償：アビヤの大虐殺の悲劇を振り返る

1. エペソ 6:10-13 - 最後に、主とその偉大な力において強くなりましょう。神の完全な武具を身に着けて、悪魔の計画に立ち向かうことができます。なぜなら、私たちの闘いは血肉に対するものではなく、支配者に対するもの、権威に対するもの、この闇の世界の権力に対するもの、そして天上の領域における悪の霊的勢力に対するものだからです。

2. ローマ 8:37 - いいえ、私たちを愛してくださった方によって、これらすべてのことにおいて私たちは征服者以上の存在です。

2歴代誌13:18 このようにして、イスラエルの子らはその時屈服し、ユダの子らが勝利したのは、彼らが先祖の神、主に頼ったからである。

イスラエルの子らは戦いに敗れましたが、ユダの子らは主なる神への信頼のゆえに勝利しました。

1. 神に頼ることの力 - 歴代第二 13:18

2. あらゆる状況において神を信頼する - 歴代下 13:18

1. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解力に頼らないでください。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2歴代誌13:19 アビヤはヤラベアムを追って、ベテルとその町々、エシャナとその町々、エフラインとその町々を彼から奪った。

アビヤはヤラベアムを破り、彼から3つの都市を奪いました。

1. 勝利をもたらす神の忠実さ。

2. 地上の力を追求することの危険性。

1. ローマ 8:37-39 - いいえ、これらすべてのことにおいて、私たちを愛してくださった神によって、私たちは征服者以上の存在です。なぜなら、死も生も、天使も支配者も、今あるものもこれから来るものも、力も、高さも深さも、その他すべての被造物において、神の愛から私たちを引き離すことはできないと私は確信しているからです。私たちの主キリスト・イエス。

2. 詩篇 20:7-8 - ある者は戦車を信頼し、ある者は馬を信頼しますが、私たちは私たちの神、主の御名を信頼します。彼らは倒れたり倒れたりしますが、私たちは立ち上がり、直立します。

2歴代誌13:20 ヤラベアムもアビヤの時代に再び力を回復することはなかった。主が彼を打ったので、彼は死んだ。

ヤラベアムはアビヤの時代の後、力を得ることができず、主に打たれて死にました。

1. 神の裁きの力: 神の怒りはどのように人間の力に打ち勝つことができるか

2. 神の揺るぎないご意志: 私たちの計画が主の主権的な計画にどのように対抗できないか

1. イザヤ書 55:8-9 わたしの思いはあなたの思いではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われる。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

2. ローマ人への手紙 12:19 愛する人よ、自分で復讐するのではなく、むしろ怒りに身を任せてください。「復讐は私のものである」と書いてあるからです。わたしが報いる、と主は言われる。

2歴代誌13:21 しかし、アビヤは力強くなり、十四人の妻と結婚し、二十二人の息子と十六人の娘をもうけた。

アビヤは14人の妻と結婚し、合計38人の子供をもうけた権力者でした。

1. 聖書における結婚の力: 歴代誌下 13:21 の考察

2. 大家族の祝福: 歴代誌下を振り返って 13:21

1. 創世記 2:24 - それゆえ、人は父と母を離れ、妻に固く結ばれ、二人は一体となる。

2. 詩篇 127:3-5 - 見よ、子供たちは主の財産であり、子宮の実は主の報酬である。矢が強者の手にあるように。青少年の子供たちも同様です。矢筒をこれで満たしている人は幸いです。彼らは恥じることはなく、門の中で敵と話すでしょう。

2歴代誌13:22 そして、アビヤの残りの行為、彼のやり方、言葉は、預言者イドの物語の中に書かれています。

アビヤの行為、やり方、発言は預言者イドの著作に記録されています。

1. 私たちの行動の影響 - 箴言 22:1

2. 誠実に生きる - 箴言 10:9

1. 箴言 22:1 - 大きな富よりも良い名が選ばれるべきであり、好意は銀や金よりも優れています。

2. 箴言 10:9 - 誠実に歩む者は確実に歩むが、道を曲がる者は必ず暴かれる。

歴代第二 14章には、ユダのアサ王の治世と、王国を強化し真の崇拝を促進するための彼の努力について説明されています。

第 1 段落: この章は、アサ治世の平和な初期の時期を強調することから始まります。彼は神の目から見て良いこと、正しいことを行い、異国の祭壇や偶像を国から取り除きます(歴代誌下14:1-5)。

第 2 段落: 物語はアサの軍事準備に焦点を当てています。彼はユダに要塞都市を建設し、軍に盾と槍を装備し、ユダから30万人、ベニヤミンから28万人の軍隊を招集しました（歴代誌下14:6-8）。

第 3 段落: この記述では、大軍を率いるエチオピアの王ゼラとの戦いに臨む前に、アサがどのように神の助けを求めているかが強調されています。アサは最終的には勝利が神から来ることを認め、救いを求めて神に叫びます（歴代誌第二 14:9-11）。

第 4 段落:神がどのようにしてアサにゼラの軍勢に対する大勝利を与えたかを説明することに焦点が移ります。エチオピア軍は敗北し、ユダの前から逃げます。その結果、ユダは戦いから豊富な戦利品を獲得しました（歴代誌第二 14:12-15）。

第 5 段落: この章は、アサ王が民をどのようにして神への献身を新たに導くかを要約して終わります。彼らは心と魂を尽くして神を求めるという契約を結びます。彼らはユダ全土で偶像を取り除き、この時期に平和を経験しました（歴代誌第二 14:16-17）。

要約すると、第二歴代誌の第 14 章では、アサ王の統治時代とその統治時代に達成された勝利が描かれています。偶像崇拝に対する排除と行われた軍事準備を強調する。神の介入への信頼と、従順によって達成される勝利について言及します。要約すると、この章は、アサ王の信仰が神の助けを求めることによって表現されると同時に、聖書に定められた原則への固守によって例示される神への信頼によって達成される成功を強調すること、神の導きへの信頼を表す具体化、預言の成就に関する肯定の両方を紹介する歴史的記述を提供する。創造主である神と選ばれた民であるイスラエルとの間の契約関係を尊重するという決意を示す遺言

2歴代誌14:1 そこでアビヤは先祖たちとともに眠り、彼らは彼をダビデの町に葬った。そしてその子アサが彼の代わりに王となった。彼の時代、この地は10年間静かだった。

アビヤは亡くなり、ダビデの町に埋葬され、息子のアサが跡を継ぎ、その地は10年間平和でした。

1. アビヤは亡くなりましたが、彼の遺産は息子のアサによって受け継がれています。

2. アビヤの生涯は、忠実さ、平和、そして遺産の一例です。

1. 詩篇 116:15 - 主の目に尊いのは、聖徒たちの死です。

2. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2歴代誌14:2 そしてアサは、彼の神、主の目に良いこと、正しいことを行った。

アサは主の目に良いこと、正しいことを行いました。

1. 主の目に正しいことを行う

2. 神に喜ばれる人生を送る

1. ローマ 12:2 - この世に順応するのではなく、心を一新して自分を変えてください。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようにするためです。

2. 詩篇 119:9 - 若い人はどうすれば自分の道を清く保つことができるでしょうか。あなたの言葉に従ってそれを守ることによって。

2歴代誌14:3 というのは、彼は異邦の神々の祭壇と高き所を取り去り、像を打ち壊し、果樹園を伐採したからである。

ユダのアサ王は偽りの神々の祭壇を取り除き、その像を破壊し、その木立を伐採しました。

1. 唯一の真の神への信仰を持つことの重要性。

2. 自分の信念をしっかりと貫くことの大切さ。

1. 申命記 6:13-14 「あなたはあなたの神、主を畏れ、主に仕え、その名にかけて誓うべきである。あなたは他の神々や、あなたの周りにいる民の神々を追ってはならない。」

2. ヨシュア記 24:15 - 「もし、主に仕えることがあなたにとって悪いことだと思うなら、今日、あなたが仕える人を選んでください。あなたたちの先祖が仕えていた洪水の向こう側の神々か、それとも世界の神々か。アモリ人よ、あなたがたはその地に住んでいます。しかし、私と私の家に関しては、私たちは主に仕えます。」

2歴代誌14:4 そしてユダに、彼らの先祖の神、主を求め、律法と戒めを守るように命じた。

ユダの王アサはユダの民に、先祖たちの神である主を求め、その律法と戒めに従うよう呼びかけました。

1. 神の戒めに従うことが真の幸福をもたらす

2. 従順は祝福と保護をもたらす

1.申命記6:4-5「イスラエルよ、聞け。わたしたちの神、主、主は唯一である。あなたは心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければならない。」

2. 詩篇 119:2 「神の証しを守り、心から神を求める人たちは幸いです。」

2歴代誌14:5 また、彼はユダのすべての町から高き所と像を取り去った。そして王国は彼の前に静まり返った。

アサ王は王国に平和をもたらすために、ユダの都市からすべての高台と像を取り除きました。

1. 従順に続く神の祝福

2. 忠実な生活の成果

1. 申命記 28:1-14 - 神の命令に従う者に神の祝福がありますように

2. イザヤ書 32:17-18 - 神への忠実さに伴う平和と繁栄

2歴代誌14:6 そして彼はユダに柵で囲まれた都市を建てた。土地には休息があり、その年には戦争がなかったからである。主が彼に休息を与えてくださったからである。

ユダの王アサは、主が彼に与えられたので、しばらくの休息を楽しむことができました。彼はこの時間を利用して要塞や都市を建設しました。

1. 私たちが神を信頼するとき、神は平安と休息を与えてくださいます。

2. 神はご自身の約束に忠実であり、ご自身の意志を求める人々に報いてくださいます。

1. イザヤ書 26:3 - あなたに心を留めている人は、あなたを信頼しているので、あなたは完全な平安を保ってくださいます。

2. エレミヤ 29:11 - わたしはあなたがたのために持っている計画を知っているからです、と主は言われる、あなたに将来と希望を与えるために、悪ではなく福祉の計画を立てている。

2歴代誌14:7 それで彼はユダに言った、「土地がまだ私たちの前にあるうちに、これらの町を建て、その周りに城壁、塔、門、かんぬきを作りましょう。」なぜなら、私たちは私たちの神、主を求め、彼を求め、そして神はあらゆる面で私たちに安息を与えてくださったからです。それで彼らは建物を建て、繁栄しました。

アサとユダの人々は主を求め、安息と平安を見つけ、都市を築き繁栄しました。

1. 主を求め、主を信頼することは平和と繁栄をもたらします。

2. 神に従うことは祝福と成功をもたらします。

1. 詩篇 34:8 - ああ、味わって、主が善良であることを見てください。彼に避難する人は幸いです。

2. イザヤ書 26:3 - あなたは、あなたに心を留めている彼を完全な平安に保ちます。なぜなら、彼はあなたを信頼しているからです。

2歴代誌14:8 アサには、ユダから三十万の的と槍を持った軍勢があった。そしてベニヤミンのうち、盾を剥き出しにして弓を引いた者は二十四万人であった。これらはみな勇敢な勇士たちであった。

アサはユダとベニヤミンから48万人の大軍を集め、全員が強力な戦士でした。

1. 一致の力 - 歴代第二 14:8

2. 戦いの準備 - 歴代下 14:8

1. エペソ人への手紙 6:10-18 - 神の武具を身につける

2. 詩篇 144:1-2 – 盾であり擁護者である神を賛美する

2歴代誌14:9 すると、エチオピア人ゼラが千三百の戦車を率いて彼らに向かって出てきた。そしてマレシャのところに来た。

エチオピア人ゼラは戦車130万の軍勢でユダを攻撃し、マレシャに到着した。

1. 信仰の力: ゼラとユダの物語から学ぶ

2. 逆境に直面したときの恐怖を克服する

1. 箴言 3:5-6 心を尽くして主を信頼しなさい。そして自分自身の理解に頼らないでください。あなたのすべての道において彼を認めなさい、そうすれば彼はあなたの道を導くでしょう。

2. マタイ 21:22 また、あなたが信じて祈って求めるものはすべて、あなたがたは受けます。

2歴代誌14:10 そこでアサは彼に対して出陣し、マレシャのゼパタの谷に陣を敷いて戦いを仕掛けた。

アサは敵に対して軍隊を率い、彼らはマレシャのゼファタの谷で戦いました。

1. 忠実なリーダーシップの力 - アサの神への献身により、どのようにして民を勝利に導くことができたのか。

2. アサの戦いからの教訓 - 逆境に直面したアサの勇気と信仰の模範から私たちが学べること。

1. 申命記 31:6 - 強く勇敢であれ。彼らのせいで恐れたり恐れたりしてはなりません。あなたの神、主があなたとともに行かれます。彼は決してあなたを離れたり、見捨てたりしません。

2. エペソ 6:10-17 - 最後に、主とその偉大な力において強くなりましょう。神の完全な武具を身に着けて、悪魔の計画に立ち向かうことができます。

2歴代誌14:11 そこでアサは彼の神、主に叫んで言った、「主よ、多くの人であろうと、力のない者であろうと、あなたには何も助けることができません。私たちの神、主よ、私たちを助けてください。私たちを助けてください。」なぜなら、私たちはあなたに安らぎを置き、あなたの名においてこの群衆に対抗するからです。主よ、あなたは私たちの神です。人間があなたに勝ってはなりません。

アサは多くの敵に対して助けを求めて主に祈り、主が勝利の唯一の希望であると宣言しました。

1. 「主の力を信頼せよ: 歴代誌下 14:11 からの教訓」

2. 「強さの源: 歴代誌下 14:11 から勇気を見つける」

1. イザヤ書 40:29 - 神は気弱な者に力を与え、力のない者に力を増し加えます。

2. 詩篇 46:1 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。

2歴代誌14:12 そこで主はアサとユダの前でエチオピア人を撃たれた。そしてエチオピア人は逃げた。

アサとユダはエチオピア人との戦いに勝利し、エチオピア人は逃亡を余儀なくされました。

1. 神は私たちの力であり、困難なときの盾です。

2. 神を信頼し従う者に対して神は忠実です。

1. 詩篇 18:2 - 主は私の岩、私の要塞、私の救出者です。私の神は私の岩であり、私の避難所であり、私の救いの盾であり角であり、私の砦です。

2. ヨシュア記 1:9 - わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れることはありません;落胆しないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

2歴代誌14:13 アサと彼と一緒にいた民は彼らをゲラルまで追撃した。そしてエチオピア人は倒され、立ち直ることができなかった。彼らは主の前とその軍勢の前で滅ぼされたからである。そして彼らは非常に多くの戦利品を運び去った。

アサとその民はゲラルでエチオピア人を破り、その結果多くの戦利品を手に入れました。

1. 困難を克服する神の力

2. 神の名における勝利の祝福

1. 箴言 21:31 - 馬は戦いの日に備えられていますが、勝利は主のものです。

2. 詩篇 20:7 - ある者は戦車を信頼し、ある者は馬を信頼しますが、私たちは私たちの神、主の御名を信頼します。

2歴代誌 14:14 そして彼らはゲラルの周りのすべての町を撃った。主への恐れが彼らに臨んだので、彼らはすべての町を破壊した。というのは、その中にはあまりにも多くの戦利品があったからである。

ユダの人々は主を恐れたので、ゲラル周辺の町々を打ち破り、多くの戦利品を手に入れました。

1. 主を畏れるという私たちの義務 - 生活のあらゆる面で神を敬い、神を畏れるようどのように努めるべきか

2. 主を畏れることの祝福 - 神を畏れ、その命令に従う人々を神はどのように祝福されるか

1. 箴言 1:7 「主を恐れることは知識の始まりである。しかし愚か者は知恵と教えを軽蔑する。」

2. 詩篇 19:9 「主への畏れは清く、とこしえに続く。主のさばきは全く真実で、義である。」

2歴代誌14:15 彼らは牛の天幕も打ち、羊やラクダを大量に運び去ってエルサレムに戻った。

アサとユダの軍隊はエチオピア人ゼラを破り、多くの羊やラクダを戦利品として取り、エルサレムに戻りました。

1. アサとユダの軍隊のように、逆境に直面しても勇気を持ってください。

2. 神はご自分に忠実な者に報いを与えます。

1. ローマ人への手紙 8:31 - 「それでは、これらのことについて何と言えばよいでしょうか。神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか。」

2. コリント人への第二 10:4 - 「私たちの戦争の武器は肉のものではなく、要塞を破壊する神の力があるからです。」

歴代誌第二 15 章では、ユダのアサ王の治世中に起こった宗教改革と復興について説明しています。

第 1 段落: この章は、アサとその民に神からのメッセージを伝える預言者アザリヤの存在を強調することから始まります。預言者は彼らに神を求めるよう勧め、もしそうすれば神を見つけるだろうと約束します。しかし、もし彼らが神を見捨てるなら、神も彼らを見捨てるでしょう(Ⅱ歴代誌15:1-7)。

第 2 段落: この物語は、預言者のメッセージに対するアサの反応に焦点を当てています。彼はユダとベニヤミンのすべての人々をエルサレムに集め、彼らを率いて神との契約を更新させます。彼らは、全身全霊をかけて神を求めるという厳粛な誓いを立てます（歴代誌第二 15:8-15）。

第 3 段落: この記述は、アサがこの地から偶像と偽りの崇拝の慣習を取り除くためにどのように行動を起こすかを強調しています。彼は、祖母マアカがアシェラの偶像を作ったという理由で王母の座から追放します。アサは偶像を切り倒し、粉砕し、キデロンの谷で燃やします（歴代誌下15:16-19）。

第 4 段落: この時代、ユダが心から神を求めたためにどのようにして平和が保たれたのかを説明することに焦点が移ります。アサはまた、この平和な時期を利用して、ユダ全土の都市を強化しました（歴代誌下 15:19-23）。

要約すると、第二歴代誌の第 15 章は、アサ王の統治時代に経験された宗教改革と復興を描いています。預言が伝えられ、契約が更新されたことが強調されています。偶像崇拝に対する排除に言及し、強化の取り組みが開始されました。この章を要約すると、この章は、聖書に定められた原則の遵守によって例示される神を求めることによって達成されたリバイバルを強調しながら、悔い改めによって表明されたアサ王の反応の両方を紹介する歴史的記述を提供する。 霊的再生を表す具体化 預言への成就に関する肯定 預言へのコミットメントを示す遺言創造主である神と選ばれた民であるイスラエルとの間の契約関係を尊重する

2歴代誌15:1 そして神の霊がオデデの子アザリヤに臨んだ。

オデデの子アザリヤは神の霊に満たされていました。

1. 霊の中で生きる: 神の臨在をどのように受け取り、それに応答するか

2. 従順の力: 神の祝福をどのように受けて歩むか

1. ガラテヤ 5:22-23 - しかし、御霊の実は愛、喜び、平和、忍耐、親切、善意、忠実、優しさ、自制です。そのようなものに対しては法律はありません。

2. ローマ 8:14 - 神の御霊に導かれる者は皆、神の子だからです。

2歴代誌15:2 そこで彼はアサを迎えに出て、彼に言った、「アサ、そしてユダとベニヤミンのすべての人よ、聞いてください。」あなたがたが主とともにいる間、主はあなたとともにおられる。そして、あなたがたが彼を捜せば、彼はあなたから見つかるでしょう。しかし、もしあなたが彼を見捨てるなら、彼もあなたを見捨てるでしょう。

アサとユダとベニヤミンのすべての人々は、もし彼らが主を求めるなら主は彼らと共におられるが、もし彼らが主を見捨てるなら主も彼らを見捨てられるだろうということを思い出させられます。

1.「主を求めて」

2.「忠実であるという神の約束」

1. エレミヤ 29:13 - 「そして、あなたがたが心を尽くしてわたしを捜し求めるとき、あなたがたはわたしを捜し求め、わたしを見つけるであろう。」

2. 申命記 4:29 - 「しかし、そこからあなたの神、主を捜し求めるなら、心を尽くし、精神を尽くして主を捜し求めるなら、あなたは見い出されるであろう。」

歴代誌第二 15:3 さて、イスラエルは長い間、まことの神もなく、教える祭司もなく、律法もない状態にありました。

イスラエルには長い間、神も、教える祭司も、律法もありませんでした。

1. 神の憐れみ - 神の憐れみは、道に迷った人々をどのように回復させることができるか。

2. 導きを求める - 神とその民からの導きを求めることの重要性。

1. 「わたしの名で呼ばれるわたしの民が、へりくだって祈り、わたしの顔を求め、その邪悪な道から立ち返るなら、わたしは天からその声を聞き、彼らの罪を赦し、彼らを癒すだろう」土地。" （歴代下 7:14）

2. 「聖書はすべて神の霊感によって与えられたものであり、教義、戒め、矯正、義の教えに有益です。」（テモテ第二 3:16）

2歴代誌15:4 しかし、彼らが苦境に立ってイスラエルの神、主に立ち返り、求めたところ、主は彼らのうちに見出された。

人々が困難に陥ったとき、イスラエルの神、主に立ち返って求めるべきです。主は必ず見いだされるからです。

1. 主はいつもそこにおられます - 主は困難なときに見つけられます。

2. 主を求めなさい - あなたが主に立ち返れば、主は見つかるでしょう。

1. エレミヤ 29:11-13 なぜなら、わたしはあなたがたのために持っている計画を知っているからです、と主は言われる、あなたがたに将来と希望を与えるために、悪の計画ではなく福祉の計画を立てている。

12 そのとき、あなたはわたしを呼んで来て祈ってください。そうすればわたしはあなたの言うことを聞きます。

13 あなたが心を尽くして私を捜すとき、あなたは私を捜し求め、私を見つけるでしょう。

2. ルカ 11:9-10 そして、私はあなたに言います。求めなさい。そうすれば、それは与えられます。探せば見つかるだろう。ノックしてください、そうすれば開かれます。

10 だれでも求める者は得、探す者は見つけ、門をたたく者には開かれるからです。

2歴代誌15:5 その時代、出て行く者にも入ってくる者にも平安はなく、諸国の住民全員に大きな不安がのしかかっていた。

この間、誰にとっても平和はなく、国々のすべての住民は大きな困難を経験しました。

1. 不確実な時代の平和

2. 困難な時代における神の力

1. ピリピ 4:6-7 何事にも思い煩わないで、どんな状況でも、祈りと願いによって、感謝の気持ちを持って、自分の願いを神に伝えてください。そして、あらゆる理解を超えた神の平和が、キリスト・イエスにあってあなたの心と思いを守るでしょう。

2. イザヤ書 26:3 あなたは、心の堅固な人々を完全な平安の中に保ってくださいます。彼らはあなたを信頼しているからです。

2歴代誌15:6 そして国は国から、都市から都市へと滅ぼされた。神はあらゆる逆境で彼らを悩ませたからである。

神の不興のために国々は他の国を破壊し、都市は他の都市を破壊しました。

1. 不服従の結果: 国家の歴史から学ぶ。

2. 神の怒りを理解する：逆境がどのようにして悔い改めにつながるのか。

1. 申命記 28:15-20 - 不従順と反逆の結果についての神の警告。

2. イザヤ書 5:5-7 - 神の掟を拒否する者に対する神の裁き。

2歴代誌15:7 だから、あなたがたは強くあれ、手を弱くしてはならない。あなたの働きは必ず報われるからである。

神は私たちが強くなり、その働きが報われるよう励ましています。

1. 神の働きを行うことの報酬 - 歴代第二 15:7

2. 神のご意志を行う強さ - 歴代第二 15:7

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. ヘブライ 10:36 - あなたがたには神のご意志を行った後、約束を受けるために忍耐が必要だからです。

2歴代誌15:8 アサはこれらの言葉と預言者オデデの預言を聞いて、勇気を出して、ユダとベニヤミンの全土と自分が奪った町々から忌まわしい偶像を取り除いた。エフライム山を登って、主の玄関の前にあった主の祭壇を新しくした。

アサは預言者オデドから預言を聞き、ユダとベニヤミンの地から偶像を取り除き、主の祭壇を修復する勇気を与えられました。

1. 神は逆境を乗り越える勇気を与えてくださる

2. 神への決意を新たにすることの重要性

1. ヨシュア記 24:15 - 私と私の家に関しては、私たちは主に仕えます。

2. イザヤ書 40:31 - 主を待ち望む者は力を新たにする。彼らは鷲のように翼を広げて登り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。

2歴代誌15:9 そこで彼は、ユダとベニヤミンのすべてと、エフライムとマナセとシメオンから一緒に寄留してきた人々を集めた。彼らは、彼の神、主が共におられるのを見て、イスラエルの中から大勢が彼のところに落ちたからである。彼。

ユダのアサ王は、主が共におられることを認識するために、エフライム、マナセ、シメオンの部族を含む民を集めました。

1. 私たちがどんなに孤独を感じていても、神はいつも私たちとともにおられます。

2. 集まると信仰が強くなります。

1. マタイ 18:20 - 「わたしの名によって二人や三人が集まるところには、その中にわたしもいるのです。」

2. 詩篇 46:1 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に今もいる助けです。」

2歴代誌15:10 そこで彼らはアサの治世の十五年、第三の月にエルサレムに集まった。

アサの治世の15年目、第3の月にユダの人々はエルサレムに集まりました。

1. 団結する力: ユダの人々から学べること

2. 献身の重要性: アサは神への献身をどのように示したか

1. ヘブライ 10:24-25 - 「そして、ある人々の習慣のように、集まることを怠らず、励まし合い、そしてあなたがたほど、お互いを愛と善行に励ます方法を考えましょう。その日が近づいているのを見てください。」

2. 詩篇 122:1 - 「彼らが『主の家に行こう』と言ったとき、私はうれしかったです。」

2歴代誌15:11 彼らは同時に、自分たちの持ってきた戦利品の中から、牛七百頭と羊七千頭を主にささげた。

ユダの人々は牛七百頭、羊七千頭などのいけにえを主にささげた。

1. 寛大の力: 主に犠牲を捧げることの重要性を理解する

2. 感謝の心: 与えることで神に感謝の気持ちを示す方法

1. 申命記 16:16-17 (年に三回、あなたの男子はみな、種なしパンの祭、数週間の祭、および祭のときに、主が選ばれる場所で、あなたの神、主の前に出なければならない。幕屋: そしてそれらは空のまま主の前に出てはならない:)

2. コリント人への第二の手紙 9:7 (人はみな、心の中で思っているとおりに、与えてください。しぶしぶではなく、必然的にではなく、神は喜んで与える人を愛しておられるからです。)

2歴代誌15:12 そして彼らは、心を尽くし、精神を尽くして先祖の神、主を求める契約を結んだ。

ユダの人々は、心と精神を尽くして先祖の神である主を求める契約を結びました。

1. 私たちは心と魂を尽くして主を求めるよう努めなければなりません。

2. 主と契約を結ぶことの大切さ。

1. エレミヤ 29:13 - 「あなたが心を尽くして私を捜すとき、あなたは私を捜し、私を見つけるでしょう。」

2. 申命記 6:5 - 「心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。」

2歴代誌 15:13 それは、イスラエルの神、主を求めようとしない者は、小人でも大人でも、男でも女でも、死刑に処せられるためである。

歴代誌第二 15 章 13 節には、イスラエルの神、主を求めようとしない者は、年齢や性別に関係なく死刑に処せられると記されています。

1. 私たちはどのようにして神を追い求めますか?

2. 神を拒否した結果。

1. 詩篇 27:4 - 私が主に求めるのはただ一つ、これだけです。それは、生涯ずっと主の家に住めるようにすることです。

2. 箴言 28:5 - 悪人は何が正しいかを理解していませんが、主を求める人はそれを完全に理解しています。

2歴代誌15:14 彼らは、大声で、叫び、ラッパとコルネットを吹き鳴らして、主に誓った。

人々は大声で叫び、ラッパやコルネットの楽器を吹き鳴らして主に誓った。

1. 喜びを持って主に従う：神への献身を祝う

2. 従順な人生を送る: すべてのことにおいて神の意志に従う

1. 詩篇 100:2 喜んで主に仕え、歌いながら主のみ前に出なさい。

2. ローマ人への手紙 12:1 ですから、兄弟たち、神の憐れみによって、あなたがたは自分の体を、神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとして捧げてください、それがあなたがたの当然の奉仕です。

2 歴代誌 15:15 ユダ全土はその誓いを聞いて喜びました。すると彼は彼らの中から見つかったので、主は彼らをその周りで休ませた。

ユダの人々は皆喜び、心を尽くして神を求め、その報いとして平和を得ました。

1. 心を尽くして神を求めると満足が得られる

2. 神に従うことは平和と喜びをもたらす

1. エレミヤ 29:13 - 「そして、あなたがたが心を尽くしてわたしを捜し求めるとき、あなたがたはわたしを捜し求め、わたしを見つけるであろう。」

2. 箴言 3:5-6 - 「心を尽くして主を信頼しなさい。自分の理解に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道を導いてくださるだろう。」

2歴代誌15:16 また、アサ王の母マアハについても、アサ王は彼女を王妃の座から外した。彼女が木立の中で偶像を作っていたからである。アサはその偶像を切り倒し、それを踏みつけ、小川で燃やした。キドロン。

ユダの王アサは、母マアチャが偶像を作り、それを破壊したため、王妃の座から外しました。

1. 神への忠実さと従順の必要性

2. 偶像崇拝を克服する神の力

1. 申命記 6:5-7 「あなたは、心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くして、あなたの神、主を愛しなさい。そして、今日わたしがあなたに命じるこの言葉を心に留めなさい。あなたはそれらを熱心に教えなさい。」そして、あなたが家に座っているとき、道を歩くとき、横になるとき、そして起きるときに、彼らのことを話すでしょう。

2. ローマ人への手紙 1:21-25 「彼らは神を知っていましたが、神としてあがめず、感謝もせず、考えることがむなしく、愚かな心は暗くなりました。彼らは自分が賢いと主張し、彼らは愚か者であり、不滅の神の栄光を、死すべき人間や鳥や動物や這うものに似たイメージと交換したのです。神についての真実は嘘であり、創造主ではなく被造物を崇拝し仕え、創造主は永遠に祝福されるのです! アーメン。

2 歴代誌 15:17 しかし、高き所はイスラエルから取り去られませんでした。それでも、アサの心は生涯を通じて完全でした。

イスラエルの高き所が奪われなかったという事実にもかかわらず、アサの心は一日中完璧でした。

1. 完全な心：不利な状況の中でも信仰生活を生きる

2. アサの例: 逆境に直面してもしっかりと立つ

1. 箴言 4:23 - 全力を尽くして心を保ちなさい。なぜなら、そこには人生の問題があるからです。

2. 詩篇 51:10 - 神よ、私の中に清い心を創造してください。そして私の中に正しい精神を新たにします。

2歴代誌15:18 そして彼は、父が奉納したもの、また自分自身が奉納したもの、銀、金、器物を神の宮に持ち込んだ。

ユダの王アサは、父と自分が捧げた銀、金、器物などの品物を神の家にもたらしました。

1. 神への献身の重要性

2. 教会に与える力

1. コリント人への第二 9:7 - 神は喜んで与える人を愛しておられるので、各人は嫌々ではなく、あるいは強制ではなく、自分の心に決めたとおりに与えなければなりません。

2. 箴言 3:9-10 - あなたの富とすべての産物の初穂をもって主を敬え。そうすれば、あなたの納屋はたくさんのワインで満たされ、あなたの桶はワインでいっぱいになるでしょう。

歴代誌第二 15:19 そしてアサの治世の第五三十年まで戦争はなかった。

アサの治世の特徴は、35年間戦争がなかったことです。

1. たとえ紛争の時であっても、神の忠実さは常に私たちとともにあります。

2. 私たちは神への信仰を通して平和を目指して努力すべきです。

1. イザヤ書 26:3-4 - 「あなたは、心の堅い人たちを完全な平安のうちに保ってくださいます。彼らはあなたを信頼しているからです。永遠に主に信頼しなさい。主こそ、主ご自身が永遠の岩だからです。」

2. ピリピ人への手紙 4:6-7 「何事についても心配してはなりません。ただ、何事においても、祈りと願いによって、感謝を込めて、自分の願いを神に捧げなさい。そうすれば、すべての理解を超えた神の平安が、あなたがたの心を守ってくれるでしょう。」そしてあなたがたの心はキリスト・イエスのうちにあります。」

歴代誌第二 16 章では、外国の王との同盟や預言者からの叱責への対応など、アサ王の治世の晩年について説明されています。

第 1 段落: この章は、イスラエルの王バシャのユダに対する侵略を強調することから始まります。バアシャはエルサレムに人の出入りを防ぐ要塞としてラマを築きます。これに応じて、アサは神殿と宮殿の宝物庫から銀と金を取り出し、アラムの王ベン・ハダドに送ります（歴代誌下16:1-6）。

第 2 段落: この物語は、神の助けを求めずにアラムの王に頼ったアサと対峙する先見者ハナニに焦点を当てています。ハナニはアサに、過去に神に頼ったときに強大な敵に勝利したことを思い出させます。しかし、今回は神の介入ではなく人間の助けを選択したため、彼は継続的な葛藤に直面することになります(歴代下16:7-9)。

第 3 段落: この記述では、ハナニの叱責に対してアサがどのように否定的に反応するかが強調されています。彼はハナニに怒り、彼を刑務所に入れます。さらにこの時期、アサはユダの一部の人々を抑圧します（歴代誌下16:10）。

第 4 段落：アサ王が晩年に足の病気を発症したが、治癒のために神の助けを求めなかった様子の描写に焦点が移る。代わりに医師のみに依存します。彼は41年間王として在位した後に亡くなり、自分のために用意した墓に埋葬されました(Ⅱ歴代16:11-14)。

要約すると、第二歴代誌の第 16 章は、後年のアサ王の指導中に直面した行動と結果を描いています。外国との同盟への依存を強調し、預言者から受けた叱責。叱責に対する否定的な反応と神の介入を求めることに対する拒否について言及する。要約すると、この章は、預言の導きに対する拒否によって例示される不従順から生じる結果を強調しながら、見当違いの信頼によって表現されたアサ王の選択の両方を示す歴史的説明を提供します。 霊的衰退を表す具体化 預言への成就に関する肯定 契約関係の尊重に対するコミットメントを示す遺言創造主である神と選ばれた民であるイスラエルとの間

歴代誌下 16:1 アサの治世の第 6 年と第 30 年に、イスラエルの王バシャはユダに攻め上って、ユダの王アサのところに誰も出入りさせないようにしてラマを築きました。

アサの治世の36年目、イスラエルのバアシャ王はユダを包囲し、ユダの王アサが民とコミュニケーションをとれないようにラマを築きました。

1. たとえ紛争の時であっても、人々とのつながりを保つことの重要性。

2. 必要なときに私たちを強める神の力。

1. 詩篇 18:2 - 「主はわたしの岩、わたしの要塞、わたしの救出者。わたしの神はわたしの岩、わたしの避け所、わたしの盾、わたしの救いの角、わたしの砦。」

2. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2歴代誌16:2 そこでアサは、主の宮と王の宮の宝物から銀と金を取り出し、ダマスコに住むシリアの王ベンハダドに遣わしてこう言った。

ユダの王アサは、主の宝物と王の家から金銀を取り出し、シリアの王ベンハダドに送りました。

1. 惜しみなく寄付することを忘れないでください

2. 私たちの資源を使って神を敬うことの重要性

1. 申命記 8:18 - しかし、あなたの神、主を思い出してください。富を生み出す能力を与えてくださるのは主だからです。

2. 箴言 3:9-10 - あなたの富と、あなたの生産するすべてのものの最も良い部分をもって主を讃えなさい。そうすれば、神はあなたの納屋を穀物で満たし、あなたの桶は良いワインで溢れるでしょう。

2歴代誌16:3 私の父とあなたの父の間にあったように、私とあなたの間には同盟があります。見よ、私はあなたに銀と金を送りました。行って、イスラエルの王バアシャとの同盟を破って、彼が私から離れるようにしてください。

ユダの王アシャは、ベン・ハダドとイスラエルの王バシャとの間の同盟を破棄し、バシャをアシャから離脱させるために、シリアの王ベン・ハダドに銀と金を送ります。

1. 危機時の神の主権的保護。 2. 神の備えを信頼することの大切さ。

1. イザヤ書 46:11 - 「わたしはあなたの神、主である。あなたの右の手を握ってあなたに言われる、『恐れるな。わたしがあなたを助ける』。」 2. マタイ 6:25-26 「だから、わたしはあなたたちに言います。自分の命のこと、何を食べるか、何を飲むか、あるいは自分の体のこと、何を着るかについて心配するのはやめてください。命は食べ物以上のものであり、体はもっと重要なものではないでしょうか」 」

2歴代誌16:4 そこでベンハダドはアサ王の意見を聞き入れ、その軍隊の長たちをイスラエルの諸都市に派遣した。そして彼らはイジョン、ダン、アベルマイム、そしてナフタリのすべての商店都市を撃った。

アサ王はベンハダドにイスラエルの都市を攻撃するために軍隊を送るよう要請し、彼らはイジョン、ダン、アベルマイム、そしてナフタリのすべての商店街を征服することに成功した。

1. 祈りの力 - アサの神への祈りはどのように勝利をもたらしたのか

2. 忠実な従順の重要性 - アサの忠実な従順がいかに勝利につながったか

1. マタイ 6:33 - 「しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべてあなたに加えられるでしょう。」

2. ダニエル 3:17-18 - 「もしそうであれば、私たちが仕えている私たちの神は、燃え盛る炉から私たちを救い出すことができ、王よ、あなたの手から私たちを救い出してくださいます。しかし、そうでないとしても、それはそれで構いません」おお、王よ、私たちがあなたの神々に仕えたり、あなたの立てられた黄金の像を崇拝したりしないことは、あなたにはわかっています。

2歴代誌16:5 それを聞いたバシャは、ラマの建設を中止し、その仕事をやめた。

バシャはアサとシリアの同盟のニュースを聞いてラマの都市建設を中止した。

1. 神は、私たちにとって最善の利益となるとき、私たちを計画から遠ざけることができます。

2. 私たちは周囲の人々の知恵に喜んで耳を傾けなければなりません。

1. 箴言 19:20-21、「忠告に耳を傾け、教えを受け入れなさい。そうすれば、あなたは将来知恵を得ることができるでしょう。人の心の中にある計画はたくさんあります。しかし、確かなものは主の目的です。」

2. ローマ人への手紙 12:2、「この世に合わせてはなりません。むしろ、心を一新して自分を変えなさい。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようにするためです。」

2歴代誌16:6 そこでアサ王はユダ全土を占領した。そして彼らはバアシャが建てていたラマの石とその木材を運び去った。そこで彼はゲバとミツパを建てた。

ユダのアサ王は、バアシャ王が建設に使用していた資材をラマから取り出し、それを使ってゲバとミツパを建設しました。

1. 神は、ご意志を達成するために必要な資源を私たちに提供してくださいます。

2. 私たちは、より大きなことのために自分自身の計画を喜んで放棄する必要があります。

1. マタイ 6:33 - しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてのものはあなたに加えられるでしょう。

2. フィリピ 4:19 - そして、私の神は、キリスト・イエスにおける栄光の富に応じて、あなたのあらゆる必要を満たしてくださいます。

2歴代誌16:7 そのとき、先見者ハナニがユダの王アサのところに来て言った、「あなたはシリアの王に頼り、あなたの神、主に頼らないのですから、王の軍勢なのです」シリアの人々があなたの手から逃れた。

先見者ハナニは、ユダの王アサに対し、神に頼らずシリアの王に頼ったことでシリア王の軍隊が敗北したと警告しました。

1. 信仰の力：勝利のために主を信頼する

2. 神の力に頼る：主に希望を置く

1. 箴言 3:5-6 - 「心を尽くして主を信頼し、自分の理解力に頼らないでください。すべての道において主に従いなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださいます。」

2. 詩篇 118:8-9 - 「人を信頼するよりも、主に身を寄せる方が良い。君主を信頼するよりも、主に身を寄せる方が良い。」

歴代誌第二 16:8 エチオピア人とルビム人は、非常に多くの戦車と騎兵を擁する大軍勢ではなかったでしょうか。しかし、あなたが主に頼らなかったので、主は彼らをあなたの手に渡されました。

アサは主に頼ったので、敵の大軍を倒すことができました。

1. 主を信頼することは勝利につながります。

2. 神は逆境に直面したときに力を与えてくださいます。

1. ローマ人への手紙 8:31 - 「それでは、これらのことについて何と言えばよいでしょうか。神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか。」

2. 詩篇 118:6 - 「主は私の味方です。私は恐れません。人は私に何ができますか。」

2 歴代誌 16:9 主の目は全地を駆け巡り、心を完全に御自分に向ける者たちに代わって御自身の強さを示されるからである。ここで、あなたは愚かなことをした。したがって、今後、あなたは戦争をすることになるだろう。

ユダの王アサは神の助けを求めず愚かなことをしたため、今後戦争が起こるだろうと警告されました。

1. あらゆる方法で神の助けを求めることの重要性。

2. 神の助けを求めなかった場合の結果。

1. 箴言 3:5-6 - 心を尽くして主を信頼しなさい。そして自分自身の理解に頼らないでください。あなたのすべての道において彼を認めなさい、そうすれば彼はあなたの道を導くでしょう。

2. ヤコブ 4:7-8 - ですから、神に服従しなさい。悪魔に抵抗すれば、悪魔はあなたから逃げ出すでしょう。神に近づきなさい、そうすれば神はあなたに近づいてくださるでしょう。罪人よ、手を清めなさい。そして心を清めなさい、二心の者よ。

2歴代誌16:10 そこでアサは先見者に対して激怒し、彼を牢獄に入れてしまった。というのは、彼はこの事のせいで彼に対して激怒していたからである。そしてアサは同時に何人かの人々を抑圧しました。

アサは予言者に腹を立て、その後彼を投獄し、一部の人々も抑圧しました。

1. 怒りの危険性: 怒りはいかに早く私たちを誤らせるか

2. 抑圧の結果: 権力はどのようにして腐敗するのか

1. 箴言 16:32 - 「怒るのが遅い者は力ある者よりも優れており、自分の精神を制御する者は都市を占領する者よりも優れています。」

2. ヤコブ 1:19-20 - 「ですから、愛する兄弟たち、すべての人は、聞くのが早く、話すのが遅く、怒るのが遅いようにしなさい。人の怒りは神の義を生み出さないからです。」

2歴代誌16:11 見よ、アサの行為は最初と最後、見よ、ユダとイスラエルの王の書に記されている。

ユダとイスラエルの王アサは正義の統治者であり、その行動はユダとイスラエルの王の書に記録されています。

1. たとえ困難なときでも、正しいことを行うよう努めます。

2. 誠実な生活を送ることで、永続的な影響を与えます。

1. 箴言 14:34 - 義は国を高めますが、罪はいかなる民にとっても非難です。

2. ペテロ第一 2:12 - 異邦人の間であなたの行いを名誉あるものにしてください。そうすれば、異邦人があなたを悪者として非難するとき、訪問の日に彼らがあなたの善行を見て神の栄光を現すことができるでしょう。

2歴代誌16:12 アサは治世三十九年に足の病気になり、ついには病気がひどくなったが、病気の中でも彼は主にではなく医者に頼った。

ユダの王アサは治世39年目に病気になり、その病状は非常に重篤でしたが、彼は神ではなく医師に助けを求めました。

1. 困難な時に神に頼ることの大切さ

2. 苦しみの時に神を信頼することを学ぶ

1. 詩篇 34:19 「義人の苦しみは多いが、主はそのすべてから彼を救い出してくださる」

2. イザヤ書 41:10 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2歴代誌16:13 そしてアサは先祖たちとともに眠り、治世第四十年に死んだ。

ユダの王アサは治世41年目に亡くなりました。

1. 神の主権: 私たちの死の時は神の手の中にあります

2. 多くのことが与えられ、多くのことが期待される人: アサの人生の研究

1. ヤコブ 4:14-15 - 「それでも、あなたには明日何が起こるかわかりません。あなたの人生は何ですか？あなたは、少しの間現れて、そして消える霧だからです。代わりに、あなたはこう言うべきです、主が御心であれば、 、私たちは生きて、あれやこれやをします。

2. 伝道の書 8:12-13 - 「たとえ罪人が百回悪を行い、その命が長くなろうとも、神を畏れ、神の御前を恐れる者たちにとってはうまくいくことを私は知っています。しかし、それはうまくいかないでしょう。邪悪な者たちも、神の御前を恐れないので、影のような日々を長引かせようとはしない。」

2歴代誌16:14 そして彼らは彼をダビデの町に自分で造った墓に埋葬し、甘い香りと薬剤師の技で調合した様々な種類の香辛料で満たされたベッドに寝かせた。そして彼らは彼のために非常に大きな火を燃やしました。

ユダの王アサは、スパイスと甘い香りとともにダビデの町に建てた墓に埋葬され、彼のために大規模な火葬が行われました。

1. 遺産の重要性: 記憶に残る人生を生きる

2. 死の力: 人生の最後の瞬間に備える

1. 箴言 14:32 (悪人はその悪さのゆえに追い払われるが、正しい人は自分の死に希望を持っている。)

2. 伝道者の書 12:7 (そのとき、塵は元のように地に戻り、霊はそれを与えてくださった神のもとに戻ります。)

歴代誌第二 17 章では、ユダのエホシャファト王の治世と、宗教改革と軍事準備を通じて王国を強化しようとする彼の努力について説明されています。

第 1 段落: この章は、ヨシャファトが父アサの後にユダの王位に就いたことに焦点を当てて始まります。彼がダビデの道に従い、心から神を求めていることが注目されます（歴代誌第二 17:1-6）。

第 2 段落: この物語は、真の崇拝を促進するためのエホシャファトの行動に焦点を当てています。彼は人々に神の律法を教えるために役人、レビ人、祭司をユダ全土に派遣します。その結果、神への恐れが周囲の国々に広がり、ユダを攻撃することができなくなりました(歴代誌下17:7-10)。

第 3 段落: この記述は、エホシャファトがユダの強力な戦士からなる軍隊を組織して軍隊を強化する様子を強調しています。その数は王から支給された武器を装備した兵士100万人に達します(歴代誌下17:11-19)。

第 4 段落:他の国々がどのようにしてヨシャファトの強さを聞いて恐れるようになるかを説明することに焦点が移ります。彼らは神への服従のしるしとして貢ぎ物や贈り物を持ってきます(歴代誌下17:20-21)。

要約すると、歴代誌第二の第 17 章は、エホシャファト王の統治時代とその指導者として行われた改革を描いています。真の崇拝への取り組みを強調し、神の律法に関する知識を広めます。軍事への取り組み強化や周辺諸国の服従について言及。要約すると、この章は、神を求めることによって表現されたヨシャファト王の信仰と、聖書に定められた原則の遵守によって例示される従順によって達成される繁栄を強調すること、霊的な復活を表す具体化、預言への成就に関する肯定、預言への決意を示す遺言の両方を紹介する歴史的記述を提供します。創造主である神と選ばれた民であるイスラエルとの間の契約関係を尊重する

2歴代誌17:1 そして、その子ヨシャファトが彼の代わりに君臨し、イスラエルに対して力を強めた。

エホシャファトは父の跡を継いで王となり、イスラエルを守るために行動を起こしました。

1. 神の民を守ることの重要性。

2. 強力なリーダーシップと、リーダーシップの課題に備えることの重要性。

1. 詩篇 46:1 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に常に存在する助けです。」

2. エペソ人への手紙 6:10-18 「最後に、主とその強大な力において強くなりなさい。神の武具を身に着けて、悪魔の計略に立ち向かうことができます。」

2歴代誌17:2 そして彼はユダのすべての柵で囲まれた都市に軍隊を置き、ユダの地と父アサが占領したエフライムの都市に守備隊を置いた。

アサ王の息子ヨシャファトは、ユダの柵で囲まれた都市に軍隊を配置し、ユダの地とエフライムの都市に守備隊を置きました。

1: 神は私たちに、自分自身、家族、コミュニティを守るための力を与えてくれます。

2: 協力して家、街、国を守りましょう。

1: エペソ人への手紙 6:10-12 「最後に、主とその強大な力において強くなりなさい。神の武具を身に着けて、悪魔の計略に立ち向かうことができます。私たちの闘いは肉に対するものではないからです」しかし、支配者たち、権威者、この闇の世界の力、そして天上の領域の悪の霊的勢力に対してです。」

2: 1コリント16:13-14 「気をつけなさい。信仰にしっかり立ちなさい。勇気を出して、強くありなさい。すべてを愛のうちに行いなさい。」

2歴代誌17:3 主はヨシャファトとともにおられた。彼は父ダビデの最初の道を歩み、バアリムに近づかなかったからである。

エホアシャファトの忠実さ: ヨシャファトは父ダビデと同じように神に忠実であり続け、偶像崇拝に傾きませんでした。

1. 神を第一に考える: 信仰において先祖の模範に従うことの重要性。

2. 神への献身: 神への真の献身の力と、それに伴う祝福。

1. 詩篇 78:3-7 - 私たちは彼らを子供たちから隠さず、主の輝かしい業とその力、そして主が成し遂げた奇跡を次の世代に伝えます。

4. 申命記 6:4-9 - イスラエルよ、聞いてください。私たちの神、主は唯一です。あなたは心を尽くし、魂を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければならない。

2歴代誌17:4 しかし、彼は父の神、主を求め、イスラエルの行いに従うのではなく、彼の戒めに従って歩みました。

ヨシャファトは父の神である主を求め、イスラエルの戒めではなく彼の戒めに従いました。

1. 従順の力: 神の命令に従うことがどのように祝福をもたらすか

2. 信仰の強さ: 神への信頼がどのように勝利をもたらすか

1. 申命記 6:4-5 - イスラエルよ、聞いてください。私たちの神、主は唯一です。あなたは心を尽くし、魂を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければならない。

2. ヨシュア記 1:9 - わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れたり、落胆したりしないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

2歴代誌17:5 そこで、主は御手の中に王国を堅くされた。ユダの人々はみなヨシャファトに贈り物を持ってきた。そして彼は豊かさと名誉をたくさん持っていました。

ヨシャファトは主から富と栄誉を与えられ、ユダの民はみな彼に贈り物を持ってきました。

1. 神はご自分に従う者たちに豊かな祝福を与えます。

2. 忠実さは神の好意と祝福につながります。

1. 箴言 3:9-10 あなたの富とすべての産物の初穂をもって主を敬え。そうすれば、あなたの納屋はたくさんのワインで満たされ、あなたの桶はワインでいっぱいになるでしょう。

2. 詩篇 37:3-4 主を信頼し、善を行いなさい。この地に住み、忠実な者となります。主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いを叶えてくださるでしょう。

2歴代誌17:6 そして彼の心は主の道に高揚し、さらに彼はユダから高き所と木立を取り除いた。

ユダのヨシャファト王は主に従い、ユダからすべての高き所と林を取り除きました。

1. 神は嫉妬深い神なので、私たちは心からあらゆる偶像を取り除かなければなりません。

2. 私たちは常に神の道に従い、世のやり方を拒否するよう努めなければなりません。

1. 申命記 5:9 - 「あなたは彼らにひれ伏したり、彼らに仕えたりしてはならない。あなたの神、主であるわたしはねたむ神であり、憎む者たちの三代、四代に至るまで子らに対する父親の咎を訪ねる」自分。"

2. マタイ 6:24 - 「だれも二人の主人に仕えることはできません。一方を憎んで他方を愛するか、一方に専念して他方を軽蔑するかのどちらかだからです。神とお金に仕えることはできません。」

2歴代誌17:7 また、治世の三年目に、彼は、ユダの諸都市で教えるために、ベンハイル、オバデヤ、ゼカリヤ、ネタニエル、ミカヤなどの君たちを遣わした。

治世の3年目、ユダのヨシャファト王はユダの諸都市に教えるために王子たちを派遣しました。

1. 神の忠実さは、私たちが神の命令に従うときに表れます。

2. 神の言葉を学んで霊的成長に投資することは、真の喜びと平和のために不可欠です。

1. 歴代誌第二 17:7

2. ローマ 10:17 - したがって、信仰は聞くことから始まり、キリストの言葉を通して聞くことになります。

2歴代誌17:8 そこで彼は彼らと一緒にレビ人、シェマヤ、ネタニヤ、ゼバデヤ、アサヘル、シェミラモテ、ヨナタン、アドニヤ、トビヤ、トバドニヤというレビ人を遣わした。祭司エリシャマとヨラムも一緒だった。

ユダに神の音信を広めるために、エホシャファト王はレビ人および祭司であるシェマヤ、ネタニヤ、ゼバデヤ、アサヘル、シェミラモテ、ヨナタン、アドニヤ、トビヤ、トバドニヤ、およびエリシャマとエホラムを派遣しました。

1. 団結の力: エホシャファト王から学べること

2. 私たちの生活における神の力: ヨシャファト王はどのように命令に従ったか

1. マタイ 28:19-20 - それゆえ、行って、すべての国民を弟子とし、父と子と聖霊の名において彼らにバプテスマを授け、わたしがあなたに命じたすべてのことを守るように教えなさい。

2. ローマ 10:14-15 - それでは、彼らは信じていない神をどのようにして呼び求めるのでしょうか。そして、彼らは一度も聞いたことのないイエスをどうやって信じることができるでしょうか？そして、誰かが説教せずにどうやって聞くことができるのでしょうか？そして、彼らは遣わされない限りどうやって説教するのでしょうか？ 「良いたよりを宣べ伝える人々の足は何と美しいのでしょう。」と書かれているとおりです。

2歴代誌17:9 彼らはユダで教え、主の律法の書を携え、ユダのすべての町々を巡回して民を教えた。

ユダの人々は主の律法を学び、教え、知識を分かち合うためにユダのすべての都市を訪れました。

1. 知識の力: 主の律法への従順が私たちの生活に与える影響

2. 信仰を分かち合う: 他の人に教える責任

1. マタイ 28:19-20 - 「それゆえ、行ってすべての国民を弟子にし、父と子と聖霊の名によって彼らにバプテスマを授け、わたしがあなたに命じたすべてのことを守るように教えなさい。」

2. 申命記 6:4-9 - 「イスラエルよ、聞け、私たちの神、主、主は唯一である。あなたは心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。そしてこれらの言葉今日、わたしがあなたに命じることを、あなたの心に留めておきなさい。あなたは子供たちに熱心に教え、家に座っているとき、道を歩くとき、横になるとき、そして起きるときに、彼らのことを話しなさい。 。」

2歴代誌17:10 そして、主への畏れがユダの周りの国々のすべてを襲ったので、彼らはヨシャファトに対して戦争をしなかった。

ユダの周りのすべての王国は主を畏れ、ヨシャファトと戦争をしませんでした。

1. 主の力 - 主の臨在がどのように紛争時に守り、平和をもたらすことができるか。

2. 主への畏れ – 神への畏敬の念がどのように祝福と保護をもたらすのか。

1. 詩篇 34:7 主の御使いは、主を畏れる者の周りに陣を張り、彼らを救い出す。

2. 箴言 1:7 主を恐れることは知識の始まり。愚か者は知恵と教えを軽蔑します。

2歴代誌17:11 また、ペリシテ人の中には、ヨシャファトに贈り物や貢ぎ銀を持ってきた者もいた。そこでアラビア人は羊の群れ、雄羊七千七百頭、ヤギ七千七百頭を連れてきた。

ペリシテ人とアラビア人はヨシャファトに銀、雄羊、そしてヤギを贈り物として贈りました。

1. 与える力: 寛大さがあなたの人生をどのように変えることができるか (2 コリント 9:7)

2. 従順の祝福: 神の御心に従うことがどのように成功につながるのか (申命記 28:1-14)

1. 詩篇 37:16-17 - 義人が持つわずかな金は、多くの悪人の富よりも優れています。

2. 箴言 11:24-25 - ある人は惜しみなく与えても、さらに多くのものを得る。ある者は不当に差し控えたが、貧困に陥る。

2歴代誌17:12 そしてヨシャファトは大いに栄えた。そしてユダに城と商店の都市を建てた。

エホシャファトは信じられないほど成功して繁栄し、その富を使って多くの城や都市を建設しました。

1. 従順の祝福: 神の言葉に従うことがどのように偉大さをもたらすのか

2. 勤勉の価値: 勤勉と献身がもたらす報酬

1. 箴言 22:29 - 「あなたは自分の仕事に熱心な人であることがわかりますか。彼は王たちの前に立ちますが、卑劣な人々の前には立たないでしょう。」

2. 申命記 28:13 - 「主はあなたを尾ではなく頭とされる。そして、あなたは上にだけいて、下にはならない。そうするなら、あなたはあなたの神、主の戒めを聞きなさい。今日私はあなたに、それを守り実行するよう命じます。」

2 歴代誌 17:13 彼はユダの町々で多くの用事があり、軍人たち、勇敢な勇士たちがエルサレムにいました。

ユダのヨシャファト王は、エルサレムを守るための強い戦士を任命し、王国の強化に専念しました。

1. 神に自分自身を捧げるとき、神は私たちに忍耐する力を与えてくださいます。

2. 私たちは自分の賜物と才能を主に仕えるために活用すべきです。

1. 1 コリント 15:58 - したがって、愛する兄弟たちよ、堅く、動かず、常に主の働きに満ちて、主にあっては自分の労苦が無駄ではないことを知ってください。

2. エペソ 6:10-11 - 最後に、主とその力の強さにおいて強くありなさい。悪魔の計略に立ち向かうことができるように、神の武具を身に着けてください。

2歴代誌17:14 先祖の家に応じた彼らの数は次のとおりである。ユダでは千人の長。アドナは首長であり、彼とともに30万人の勇敢な勇士たち。

歴代誌第二 17 章 14 節では、アドナはユダ人の指導者であり、その指揮下に 30 万人の勇敢な勇士がいます。

1. リーダーシップの力: 強さと勇気を持ってリーダーシップを発揮する方法

2. 逆境に直面した勇気: 困難な時に強さを見つける

1. ヨシュア記 1:9、「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く勇ましくあれ。恐れるな。落胆するな。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられるからである。」

2. 詩篇 27:14、「主を待ち望みなさい。心を強くして主を待ち望みなさい。」

2歴代誌17:15 そして彼の隣には船長ヨハナンがおり、彼とともに二十四万人がいた。

エホハナンはユダのアサ王の軍隊の28万人の隊長でした。

1. 一致の力: エホハナンは神の力によってどのように偉大さを達成したか

2. 兵士の従順: アサ王に仕えたヨハナンの例

1. エペソ人への手紙 4:3-6 - 平和の絆において霊の一致を維持するためにあらゆる努力をする

2. ヨシュア記 1:7-9 - 強く勇敢であれ、恐れたり落胆したりしないでください

2歴代誌17:16 次に、ジクリの子アマジヤが、進んで主に身をささげた。そして彼とともに二十万の勇敢な勇士たち。

アマシアは自ら進んで主に身をささげ、20万人の勇敢な勇士たちを従えました。

1. 献身の力：大胆に神に仕える

2. 自分自身を神に捧げる：主への献身を示す

1. ヨシュア記 24:15 - 「そして、主に仕えるのが悪いことだと思うなら、今日、誰に仕えるか自分で決めなさい。あなたたちの先祖が仕えていた川の向こう側の神々か、神々か。しかし、私と私の家に関しては、私たちは主に仕えます。

2. ローマ人への手紙 12:1 - 「ですから、兄弟たち、神の憐れみによって、あなたがたにお願いします。自分のからだを、神に受け入れられる、聖なる生きたいけにえとして捧げてください。それが、あなたがたの当然の奉仕です。」

歴代誌第二 17:17 ベニヤミンについても。エリアダは勇敢な勇敢な男であり、彼とともに弓と盾で武装した20万の人々。

ベニヤミンのエリアダは勇敢な人物で、弓と盾を持った20万人の武装者を従えていました。

1. 団結の力: ベンジャミンのエリアダから、団結して偉大な偉業を成し遂げる方法を学びましょう。

2. 勇気: ベニヤミンのエリアダのようになり、逆境に直面しても勇気と強さを学びましょう。

1. 伝道者の書 4:12 - そして、たとえ一人の人に勝つとしても、三重の綱がすぐに切れない限り、二人は彼に耐えます。

2. ヨハネ 15:5 - わたしはぶどうの木です。あなたは枝です。あなたがわたしの中に留まり、わたしもあなたの中に留まるなら、あなたは多くの実を結ぶでしょう。私を離れては何もできません。

2歴代誌17:18 そして彼の次はエホザバドであり、彼とともに百四十万人が戦争の準備を整えていた。

エホザバドは18万の軍隊とともに戦争に参加するよう任命された。

1. 団結の力: 神への信仰が私たちの協力にどのように役立つか。

2. 私たちの強さ：信仰に団結して立ち上がる力。

1. エペソ 6:10-18 最後に、主とその力の強さにおいて強くなりなさい。悪魔の計略に立ち向かうことができるように、神の武具を身に着けてください。

2. ヨシュア記 1:9 わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れたり、落胆したりしないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

歴代誌第二 17:19 この人々は、王がユダ全土の柵に囲まれた町々に置いた人々の傍らで王を待っていた。

ユダの王たちは、ユダ全土の要塞都市で彼に仕える人々を任命しました。

1. 神とその指導者に仕える私たちの義務

2. 団結の強さを見つける

1. 箴言 24:3-4 - 家は知恵によって建てられ、理解によって確立されます。知識を通じて、その部屋は珍しくて美しい宝物でいっぱいです。

2. ペテロ第一 5:5-7 - 同じように、若い人たちも年長者に服従しなさい。皆さん、お互いに謙虚さを身に着けてください。なぜなら、神は高慢な者には敵対しますが、謙虚な者には好意を示されるからです。ですから、神の力強い御手の下で謙虚になってください。そうすれば、神はしかるべき時にあなたを引き上げてくださるでしょう。彼はあなたのことを気にかけているので、あなたの不安をすべて彼にぶつけてください。

歴代誌第二 18 章では、ユダのエホシャファト王とイスラエルのアハブ王との間の不運な同盟と、それに続く悲惨な結果について詳しく述べられています。

第 1 段落: この章は、ヨシャファトとイスラエルの邪悪な王アハブとの密接な関係を強調することから始まります。エホシャファトはサマリアのアハブを訪問し、アハブはラモテ・ギレアドに対する共同軍事作戦を提案する。ヨシャファトも同意しますが、戦いに行く前に主に助言を求めるよう提案します(歴代誌下18:1-4)。

第 2 段落: この物語は、戦いでの成功を予言するアハブによって召喚された偽預言者に焦点を当てています。しかし、ヨシャファトは主の預言者から話を聞くことを求めます。ミカヤは彼らの前に連れて行かれ、彼らの同盟の敗北を予言し、神がアハブの預言者の口に偽りの霊を入れたと警告します(歴代誌下18:5-27)。

第 3 段落: この記述は、ミカヤの預言がアハブを激怒させ、戦いから戻るまで彼を投獄する様子を強調しています。ミカヤの警告にもかかわらず、両王は計画を進め、ラモテ・ギレアデとの戦いに乗り出します（歴代誌下18:28-34）。

第 4 段落: 焦点は、エホシャファトが戦闘中に敵の射手にアハブと間違われ、九死に一生を得る様子の描写に移ります。彼の間違いに気づき、彼らは彼の追跡をやめました。しかし、アハブは矢に当たって命を落とします(歴代誌下18:35-36)。

要約すると、歴代誌第二の第 18 章は、不運な同盟と、エホシャファト王の指導者統治中に直面した結果を描いています。軍事作戦への同意を強調し、神の導きを求める。受け取った偽の預言と預言者によって与えられた警告について言及します。この章は要約すると、預言的警告に対する拒否によって例示される不従順から生じる影響を強調しながら、邪悪との一致を通じて表現されたヨシャファト王の決定、精神的な妥協を表す具体化、預言の成就に関する肯定、契約の尊重に対する決意を示す遺言の両方を紹介する歴史的記述を提供します。創造主である神と選ばれた民であるイスラエルとの関係

歴代誌第二 18:1 さて、ヨシャファトは富も名誉も豊かで、アハブと親密な関係を結びました。

ヨシャファトは裕福で名誉ある人物で、アハブと同盟を結びました。

1.不信者との同盟の危険性

2. 謙虚さを欠いた富と名誉の危険性

1. ヤコブ 4:4 「姦淫する人たちよ。世との友情は神との敵対であることを知らないのですか。ですから、世の友人になろうとする者は、自分自身を神の敵にするのです。」

2. 箴言 16:18 高慢は滅びに先立ち、高慢な精神は堕落に先立つ。

2歴代誌18:2 そして、数年が経った後、彼はサマリアのアハブのもとに下った。そこでアハブは自分のために、また連れていた民のために羊や牛を大量に殺し、一緒にラモトギレアデへ上っていくよう説得した。

しばらくして、エホシャファトはサマリアのアハブを訪問し、たくさんの羊や牛で歓迎されました。そこでアハブはエホシャファトを説得して、一緒にラモトギレアデに行くようになった。

1. 友情の価値: エホシャファトとアハブの関係は、友情の価値と、それが寛大なもてなしによってどのように強化されるかを示しています。

2. 神の言うことを聞くことの重要性：アハブではなく神の言うことに喜んで耳を傾けるヨシャファトの態度は、常に神の御心を求めることの重要性を示しています。

1. 箴言 18:24: 多くの友を持つ人は滅びるかもしれないが、兄弟よりも寄り添う友がいる。

2. サムエル第一 15:22-23: しかし、サムエルは答えました。「主は、主に従うことと同じくらい、全焼のいけにえや犠牲を喜ばれるのですか。」従うことは犠牲よりも優れており、従うことは雄羊の脂肪よりも優れています。

2歴代誌18:3 イスラエルの王アハブはユダの王ヨシャファトに言った、「私と一緒にラモトギレアデへ行ってくれませんか。」すると彼は、「私もあなたと同じであり、私の民もあなたの民と同じです」と答えた。そして私たちは戦争であなたと一緒にいます。

イスラエルの王アハブは、ユダの王エホシャファトに、ラモトギレアドの戦いに参加してくれないかと尋ねました。エホシャファトはアハブとの戦いに加わることに同意した。

1. 一致の力: キリストにおいて団結することがどのようにしてより大きな力と勝利につながるのか。

2. 連帯の重要性: 信仰に団結することが、目標を達成するのにどのように役立つか。

1. エペソ人への手紙 4:1-3 - したがって、主の囚人である私は、謙虚さと優しさの限りを尽くし、忍耐をもって、互いに助け合いながら、召された召しにふさわしい態度で歩むことを強く勧めます。愛、平和の絆の中で御霊の一致を維持することに熱心です。

2. 箴言 16:3 - 自分の仕事を主に捧げなさい、そうすればあなたの計画は確立される。

2歴代誌18:4 そこでヨシャファトはイスラエルの王に言った、「今日の主の言葉を聞きなさい、わたしはあなたに祈ります」。

ヨシャファトはイスラエルの王に主の導きを求めるよう勧めました。

1. 主の御心を信頼し、すべてのことについて主の助言を求めてください。

2. 神は、私たちが導きと指示を求めて神に頼ることを望んでおられます。

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分だけの理解に頼らないでください。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. イザヤ書 30:21 - そしてあなたの耳は、右に曲がるときも左に曲がるときも、後ろから「これが道だ、そこを歩きなさい」という言葉を聞くでしょう。

2歴代誌18:5 そこで、イスラエルの王は預言者四百人を集めて言った、「ラモトギレアデに戦いに行くべきか、それとも我慢すべきか」。そして彼らは言った、「上ってください。」神がそれを王の手に渡されるからです。

イスラエルの王は400人の預言者を集めて、ラモテギレアデで戦いに行くべきかどうか尋ねました。預言者たちは、神がそれを王の手に渡すだろうと上って行くように言いました。

1. 神への信仰は勝利につながる

2. 神に従うことは祝福をもたらす

1. 箴言 3:5-6 - 心を尽くして主を信頼しなさい。そして自分自身の理解に頼らないでください。あなたのすべての道において彼を認めなさい、そうすれば彼はあなたの道を導くでしょう。

2. 詩篇 20:7 - ある者は戦車を信頼し、ある者は馬を信頼します。しかし、私たちは私たちの神、主の御名を覚えます。

2歴代誌18:6 しかしヨシャファトは言った、「わたしたちが彼に尋ねるために、ここにほかに主の預言者はいないのですか」。

ヨシャファトは、主の預言者がいるかどうか尋ねたので、尋ねました。

1. すべての事柄において主の導きを求めてください。

2. 主の導きを認識できる知恵が与えられるように祈ります。

1. エレミヤ 33:3: わたしに電話してください。そうすれば、わたしはあなたに答え、あなたが知らない偉大な隠された事柄を話します。

2. 箴言 3:5-6: 心から主を信頼し、自分の理解力に頼ってはならない。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2歴代誌18:7 イスラエルの王はヨシャファトに言った、「主に尋ねるべき人がまだ一人います。しかし、私は彼を憎んでいます。私は彼を憎んでいます。」なぜなら、彼は私に決して良いことを預言したことはなく、常に悪を預言したからです。イムラの子ミカヤも同じです。ヨシャファトは言った、「王がそんなことを言うな」。

イスラエル王とヨシャファトは、常にイスラエルの王に悪を預言するイムラの子ミカヤに相談することについて話し合いますが、ヨシャファトはミカヤのミカヤに対する評価に同意しませんでした。

1. ポジティブの力: ネガティブな感情に勝つことを拒否する

2. 前向きな姿勢がもたらす違い: 悪い面ではなく良い面を見る選択をする

1. ピリピ 4:8 - 最後に、兄弟姉妹の皆さん、真実なこと、高貴なこと、正しいこと、清いこと、美しいこと、優れていること、称賛に値すること、素晴らしいことは何でも、そのようなことについて考えてください。

2. 箴言 17:22 - 明るい心は良い薬ですが、傷ついた精神は人の力を奪います。

2歴代誌18:8 そこでイスラエルの王は、役人の一人を呼んで、「イムラの子ミカヤを急いで連れて来なさい」と言った。

イスラエルの王は、役人の一人に、イムラの子ミカヤを急いで連れてくるように命じました。

1. 神は万物を統治する主権者です。

2. 私たちは常に神の命令に従順でなければなりません。

1. 詩篇 103:19 - 主は天に御座を定め、その王国はすべてを支配します。

2. 伝道の書 5:1 - 神の家に行くときは、足元に気をつけてください。自分たちが間違っていることを知らない愚か者に犠牲を捧げるのではなく、近くに行って話を聞きましょう。

2歴代誌18:9 イスラエルの王とユダの王ヨシャファトは、どちらかが王座に着て、衣を着て、サマリアの門の入り口の空いている場所に座った。そして預言者たちはみな彼らの前で預言した。

イスラエルとユダの王、ヨシャファトとヨシャファトは、預言者全員が彼らの前で預言する中、サマリアの門の入り口の空いている場所に一緒に座っていました。

1. 団結の力 - 団結がどのように双方の間に平和と理解をもたらすか。

2. 預言の重要性 - 預言を私たちの日常生活の指針としてどのように活用できるか。

1. エペソ 4:3 - 平和のきずなを通して御霊の一致を保つためにあらゆる努力をする。

2. イザヤ書 8:20 - 律法と証言に！この言葉に従って語らなければ、彼らには夜明けの光がありません。

2歴代誌18:10 ケナアナの子ゼデキヤは彼を鉄の角にして、こう言った、「主はこう仰せられる、あなたはこれをもってシリアを滅ぼされるまで押し進めなければならない。」

ケナアナの子ゼデキヤは鉄の角を作り、それによって主がシリアを滅ぼされると宣言した。

1. 敵を倒す神の力

2. 障害を克服する信仰の強さ

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな。わたしはあなたとともにいるから、落胆しないでください。わたしはあなたの神だからです。わたしはあなたを強めます。そうです、わたしはあなたを助けます。そうです、わたしは右手であなたを支えます」私の正義について。」

2. 詩篇 46:1 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に今もいる助けです。」

2歴代誌18:11 預言者たちは皆、こう預言して言った、「ラモテギレアドに上って行って、繁栄せよ。主はそれを王の手に渡されるからである」。

預言者たちは、主がラモトギレアドの戦いでヨシャファト王に勝利を与えるであろうと預言しました。

1. 約束を履行する神の忠実さ

2. 預言の言葉の力

1. イザヤ書 55:11 - 私の口から出る私の言葉は、そのようになります。それは私に無駄に返されることはなく、私の望むことを達成し、私が送ったもので繁栄するでしょう。

2. 詩篇 33:4 - 主の言葉は正しいからです。そして彼の働きはすべて真実に行われます。

2歴代誌18:12 そこで、ミカヤを呼びに行った使者は彼にこう言った、「見よ、預言者の言葉は、一つの同意で王に良いことを告げる。したがって、あなたの言葉を彼らの言葉のようにして、あなたの良い言葉を語ってください。

使者はミカヤに、他の預言者たちと同意して王に良い知らせを伝えるように頼みました。

1.「合意の力」

2.「団結の力」

1. マタイ 18:19-20 「もう一度言いますが、もしあなたたちが地上で二人の願い事について同意するなら、天におられるわたしの父がそれをかなえてくださるでしょう。というのは、二人や三人がいるところでは、わたしの名のもとに集まり、わたしは彼らの真っ只中にいます。」

2. 伝道の書 4:12 「たとえ一人が他の者に圧倒されても、二人はそれに耐えることができます。そして三重の綱はすぐには切れません。」

2歴代誌18:13 ミカヤは言った、「主が生きておられるように、わたしの神が言われるとおり、わたしは語ります。」

ミカヤは、主が言われたことだけを話すと宣言しました。

1. 神の言葉だけを話してください。

2. 信仰と従順の人生を送ります。

1. イザヤ書 55:11、わたしの口から出るわたしの言葉は、そのようになります。それはわたしにむなしく返されることはなく、わたしの望むことを成し遂げ、わたしが送った事柄において繁栄するでしょう。

2. マタイ 4:4 しかし、彼は答えて言いました、「人はパンだけで生きるものではなく、神の口から出る一つ一つの言葉で生きると書いてある」。

2歴代誌18:14 そして、ミカヤが王のところに来ると、王は彼に言った、「ミカヤ、我々はラモトギレアデに戦いに行くべきか、それとも我慢すべきか。」そして彼は言った、「あなたがたは上って行き、成功すれば、それらはあなたの手に渡されるでしょう。」

ミカヤは王に、ラモトギレアドに行けば戦いで成功するだろうと預言しました。

1. 勇気を出して神の約束を信頼してください

2. 信仰と従順の力

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. ヨシュア記 1:9 - 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く、勇気を持ちなさい。恐れることなく、落胆することはありません。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。」

2歴代誌18:15 そこで王は彼に言った、「あなたが私に真実しか言わないことを、主の御名において何度言ったらよいでしょうか。」

王はある男に、主の御名において真実だけを告げるよう何度命じるべきかと尋ねました。

1. 主の御名において真実を語ることの重要性

2. 主の名による裁定の力

1. 詩篇 34:13 - 「あなたの舌を悪から遠ざけ、あなたの唇が悪意を語らないようにしなさい。」

2. コロサイ 3:9 - 「あなたがたは老人の行いを無視したのですから、互いに嘘をついてはなりません。」

2歴代誌18:16 そこで彼は言った、「わたしはイスラエルがみな、飼い主のいない羊のように山々に散っているのを見た。すると主は言われた、『彼らには主人がいない。したがって、すべての人を平和に自分の家に戻してください。

ミカヤは、イスラエルには羊飼いがいないので、彼らは平和に帰国するはずだと預言しました。

1. 神は良き羊飼いである: 神がどのようにして民を導き導くか

2. 団結の力: 協力することで平和がもたらされる

1. 詩篇 23:1-3 - 「主は私の羊飼いです。私は望まないでしょう。主は私を緑の牧草地に横たわらせます。主は私を静かな水辺に導きます。主は私の魂を回復させます。主は私を小道に導きます。」御名のための正義を。」

2. イザヤ書 40:11 - 「彼は羊飼いのように自分の群れを養う。腕で小羊を集めて胸に抱き、子連れの子たちを優しく導く。」

2歴代誌18:17 イスラエルの王はヨシャファトに言った、「彼は私に善を預言するのではなく、悪を預言すると言いましたね。」

イスラエル王はヨシャファトに、預言者からは悪だけが来ると予言していたと告げました。

1. 真実と虚偽を区別することの重要性。

2. 言葉の力と、神が言葉を通してどのように働かれるか。

1. ローマ 12:2 - この世に順応するのではなく、心を一新することによって変えられなさい。

2. エレミヤ 29:11 - わたしはあなたがたのために持っている計画を知っている、と主は言われる、あなたがたに将来と希望を与えるために、悪の計画ではなく福祉の計画を立てている。

2歴代誌18:18 また彼は言った、「だから、主の言葉を聞きなさい。私は主が御座に座り、天の万軍が彼の右手と左手に立っているのを見た。

預言者ミカヤは、主が玉座に座り、その左右に天の軍隊が立っている幻を見ました。

1. 神の主権：神の力と権威の再確認

2. 天国の現実: 霊的領域を垣間見る

1. 詩篇 103:19 - 主は天に御座を定め、その王国はすべてを支配します。

2. イザヤ書 6:1-3 - ウジヤ王が亡くなった年、私は主が高く上げられた玉座に座っておられるのを見ました。そして彼のローブの列が寺院を満たしました。

2歴代誌18:19 そこで主は言われた、「だれがイスラエルの王アハブをそそのかして、彼がラモトギレアドに上って倒れるようになるだろうか。」そして、ある者はこの作法に基づいて発言し、別の者はその作法に基づいて発言しました。

主はイスラエルの王アハブを誰が説得して、ラモテギレアドに行って敗北することができるのかと尋ねられました。 2 人がこれを実現する方法を提案しました。

1. 説得の力: 主のためにどのようにして他の人に影響を与えることができるか

2. 主の計画の真実: 私たちはどうすれば主の道に従うことができるか

1. マタイ 28:19-20 「それゆえ、あなたがたは行って、すべての国民を教え、父と子と聖霊の名によってバプテスマを授け、わたしがあなたがたに命じたことをすべて守るように教えなさい。そして、見よ、私は世の終わりまで、いつもあなたとともにいます。アーメン。」

2. イザヤ書 40:31 「しかし、主を待ち望む者は力を新たにし、鷲のように翼を広げて乗り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

2歴代誌18:20 そのとき、霊が出てきて、主の前に立って、「わたしが彼を誘惑しよう」と言った。そこで主は彼に言われた、「それでは？」

ある霊が主の前に来て、誰かを誘惑する許可を求めました。主は霊が何を使って彼を誘惑するのかと尋ねました。

1. たとえ誘惑に遭ったとしても、神は常に私たちの人生を支配しておられます。

2. 誘惑に抵抗できるように主が助けてくださると信頼できます。

1. ヤコブ 1:12-15 「試練を耐え忍ぶ人は幸いです。その試練を乗り越えたその人は、主がご自分を愛する者たちに約束された命の冠を受けるからです。誘惑されたときに、だれも次のように言ってはなりません。 「私は神に誘惑されています。なぜなら、神は悪に誘惑されることはなく、神ご自身は誰も誘惑されないからです。しかし、人は自分の欲望に誘惑され、それに誘惑され、誘惑されるのです。そして、欲望が孕むと罪が生まれ、そして、罪は成長すると死をもたらします。」

2. コリント人への手紙第一 10:13 「人間にありがちな誘惑があなたを襲ったことはありません。神は真実ですので、あなたが自分の能力を超えた誘惑にさらされることはありませんが、誘惑とともに逃れる道も備えてくださいます。あなたなら耐えられるかもしれないよ。」

2歴代誌18:21 そして彼は言った、「わたしは出て行って、彼のすべての預言者の口に偽りの霊となるつもりです。」そして主は言われた、「あなたは彼を誘惑し、あなたも勝つでしょう。出て行って、そうしてください」。

イスラエルの王アハブは、敵軍の預言者を出し抜く方法について神にアドバイスを求めました。神はアハブに、預言者全員を欺くために偽りの霊を住まわせるように指示しました。

1. 欺瞞の力: 不利な状況を乗り切る方法

2. 神を信頼する: 困難な時に主の導きに頼る

1. イザヤ書 7:14 「それゆえ、主ご自身があなたにしるしをお与えになります。見よ、処女はみごもって男の子を産み、その名をインマヌエルと呼ぶでしょう。」

2. ピリピ 4:13 - 「私を強めてくださる方によって、私は何でもできるのです。」

2歴代誌18:22 それゆえ、見よ、主はこれらのあなたの預言者の口に偽りの霊を与え、主はあなたに対して悪を語られた。

神は預言者の口に偽りの霊を入れて、民に対して悪を語らせました。

1. 嘘がもたらす結果と、それが私たちと神との関係に与える影響

2. 人間の声ではなく神の言葉に耳を傾けることの重要性

1. 詩篇 5:6 - 「あなたは偽りを言う者たちを滅ぼします。血に飢えた欺瞞的な者たちを主は忌み嫌います。」

2. エペソ人への手紙 4:25 - 「ですから、あなたがたはそれぞれ、偽りを捨てて、隣人に真実を語らなければなりません。私たちは皆、一つの体の部分なのです。」

2歴代誌18:23 そのとき、ケナアナの子ゼデキヤが近づいてきて、ミカヤの頬を打って言った、「主の霊はどちらから出て、あなたに語りかけたのか。」

ミカヤはゼデキヤに頬を打たれ、ゼデキヤは主の霊がどのように彼に話しかけられたかと尋ねた。

1. 聖霊の力: 神は私たちの人生にどのように指示を与えられるか

2. 高慢の危険: なぜ神の御心を疑ってはいけないのか

1. ヨハネ 16:13 - 「真理の御霊が来るとき、彼はあなたをすべての真理に導きます。彼は自分の権威に基づいて話すのではなく、聞いたことは何でも話し、あなたに物事を宣言するからです」それはこれから来ることだ。」

2. 箴言 16:18 - 「高慢は滅びに先立ち、高慢な精神は堕落に先立つ。」

2歴代誌18:24 そこでミカヤは言った、「見よ、あなたが身を隠すために奥の部屋に入るその日が分かるだろう。」

ミカヤは、アハブ王が戦いの日に身を隠すだろうと預言しました。

1: 神の裁き - 私たちは自分の行動の結果に直面する準備ができていなければなりません。

2: 神の預言者の言うことを聞く - 私たちは神の使者の警告に耳を傾けなければなりません。

1: 箴言 12:15 - 愚か者の道は自分の目には正しいが、賢い人は忠告を聞きます。

2: ヤコブ 1:5 - あなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、その人は、とがめられることなくすべての人に惜しみなく与えてくださる神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。

2歴代誌18:25 そこでイスラエルの王は言った、「あなたがたミカヤを連れて、都の総督アモンと王の子ヨアシュのところに連れ帰ってください。」

イスラエル王はミカヤを都の総督アモンと王の息子ヨアシュのもとに連れ戻すよう命じます。

1. 王の決断における主の導き

2. 権威に対する忠誠の義務

1. 箴言 21:1 - 王の心は主の手の中の水の流れである。彼はそれを好きなところに向けます。

2. ローマ 13:1-7 - すべての人が統治当局に服従しましょう。なぜなら、神以外に権威はなく、存在するものは神によって定められたものだからです。したがって、権威に抵抗する者は神の定めたことに抵抗することになり、抵抗する者は裁きを受けることになります。

2歴代誌18:26 そして言え、「王はこう言われる、『この男を牢獄に入れ、私が安らかに帰ってくるまで、苦しみのパンと苦しみの水で養わせなさい』。」

王は、ある仲間を刑務所に入れ、平和に戻るまで苦難のパンと水を与えるよう命じた。

1. 許しの力 - ルカ 23:34

2. 謙遜の力 - ヤコブ 4:6-10

1. マタイ 18:21-35 - 憐れみのない僕のたとえ

2. 詩篇 25:11 - 主よ、あなたの道を教えてください。私はあなたの真実の中を歩きます。

2歴代誌18:27 そこでミカヤは言った、「もしあなたが必ず平安のうちに帰ってくるなら、主はわたしに語られたではないか」。そして彼は言った、「汝ら全員、聞け。」

ミカヤは人々に、もしアハブが平和に戻らなかったら、主が彼を通して語られたことになると警告しました。

1. 神の言葉は信頼できる - テモテ第二 3:16-17

2. 神に従うことが最も重要です - ヨシュア記 24:15

1. 詩篇 19:7-11

2. ローマ人への手紙 10:13-15

2歴代誌18:28 そこで、イスラエルの王とユダの王ヨシャファトはラモトギレアデに上った。

イスラエルとユダの王、ヨシャファトとアハブは一緒にラモトギレアデに行きました。

1. 団結の力：ラモトギレアドを確保するためのアハブとヨシャファトの共同努力

2. アライアンスの重要性: 共通の目標に向かって協力する

1. エペソ 4:3 - 平和のきずなを通して御霊の一致を保つためにあらゆる努力をする。

2. 箴言 27:17 - 鉄は鉄を研ぐので、ある人は別の人を研ぎます。

2歴代誌18:29 イスラエルの王はヨシャファトに言った、「わたしは変装して戦いに行きます。」しかし、あなたはローブを着てください。そこでイスラエルの王は変装した。そして彼らは戦いに行きました。

イスラエルの王はヨシャファトに、自分は変装して戦いに行くが、ヨシャファトは法衣を着るようにと言いました。そこでイスラエル王は変装し、二人は戦いに赴いた。

1. 主を信頼し、自分自身の理解に頼らない - 箴言 3:5-6

2. 神の武具を身に着けなさい - エペソ人への手紙 6:10-18

1. イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われます。

2. ヤコブ 4:13-17 - 「今日か明日、私たちはそのような都市に行き、一年そこに留まり、売買して利益を得ようと言う者たちよ、さあ行きなさい。

2歴代誌18:30 さて、シリアの王は、同行していた戦車の長たちに命じて、「あなたがたは、小さい者とも大きい者とも戦わず、ただイスラエルの王とだけ戦え」と言った。

シリア王は戦車の隊長たちに、イスラエル王とのみ戦うよう特別な命令を与えた。

1. 権威の力: 神の命令への服従

2. 神の主権: 神が勝利を与えるとき

1. ヤコブ 4:7 - したがって、神に服従しなさい。悪魔に抵抗すれば、悪魔はあなたから逃げ出すでしょう。

2. 詩篇 20:7 - ある者は戦車を信頼し、ある者は馬を信頼します。しかし、私たちは私たちの神、主の御名を覚えます。

2歴代誌18:31 戦車の長たちはヨシャファトを見て、「これはイスラエルの王だ」と言った。そこで彼らは戦おうと彼の周りに集まった。しかし、ヨシャファトが叫んだので、主は彼を助けられた。そして神は彼らを動かし、ご自分から離れるようにさせました。

ヨシャファトは、彼をイスラエルの王と間違えた戦車の隊長たちに攻撃されました。彼が主に助けを求めて叫ぶと、神は彼らを動かして彼から立ち去った。

1.「神は私たちの守護者です」

2.「攻撃を受けたときの対処法」

1. 詩篇 18:2 - 主は私の岩、私の要塞、私の救出者です。私の神は私の岩であり、私の避難所であり、私の救いの盾であり角であり、私の砦です。

2. ローマ 8:31 - それでは、これらのことについて何と言うでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？

2歴代誌18:32 というのは、戦車の長たちは、それがイスラエルの王ではないとわかると、再び王の追撃をやめて引き返したからである。

戦車の長たちは、自分たちが追いかけていたヨシャファトがイスラエルの王ではないことに気づき、引き返しました。

1. たとえ困難な時であっても、神はいつも私たちとともにおられます。

2. 私たちは神の保護と導きに頼らなければなりません。

1. 歴代誌第二 18:32

2. 詩篇 91:4 - 彼はあなたを羽で覆い、その翼の下にあなたは避難所を見つけるでしょう。彼の忠実さがあなたの盾となり城壁となるでしょう。

2歴代誌18:33 そこで、ある男が冒険の途中で弓を引き、イスラエルの王を馬具の付け根の間に打ちつけた。そこで彼は戦車兵に言った、「手を振りなさい。私を軍勢から運び出してくださいますように」 ;私は傷を負っているからです。

ある男がイスラエル王に向かって無作為に矢を放ち、馬具の関節の間に命中させたので、王は負傷したので御者に戦いから外してくれるように頼んだ。

1. 神の主権 – 神は人生の偶然の出来事さえも、ご自身の意志を達成するためにどのように用いられるか。

2. 矢の力 - 一見取るに足らない出来事がいかに大きな影響を与えるか。

1. エペソ 1:11 - わたしたちもキリストにあって選ばれ、ご意志の目的に沿ってすべてを実現される方の計画に従ってあらかじめ定められていたのです。

2. 箴言 16:33 - くじ引きは行われますが、そのすべての決定は主から下されます。

2歴代誌18:34 その日、戦いは激しさを増した。しかし、イスラエルの王は夕方まで戦車の中でシリア軍と戦い続け、日が沈むころに息を引き取った。

イスラエルとシリアの間の戦いは、イスラエル王が日没に亡くなるまで一日中続きました。

1. 人間の命の力と有限性

2. 困難な時代における信仰の力

1. 詩篇 90:12 - ですから、知恵に心を注ぐことができるように、自分の日数を数えることを教えてください。

2. 伝道者の書 9:11 - 私は戻ってきて、太陽の下で見た、競争は速い者にはなく、戦いは強い者にはなく、知恵ある者にはまだパンがなく、理解のある人にはまだ富も、恩恵もまだないことを熟練した人たちへ。しかし、時間と偶然はすべてに起こります。

歴代誌第二 19 章では、エホシャファトとアハブの同盟のその後と、ユダに司法的および精神的改革をもたらすための彼の努力について説明しています。

第 1 段落: この章は、アハブとの出会いの後、エホシャファトがエルサレムに戻ったことを強調することから始まります。先見者であるイヒウは彼に立ち向かい、悪人を助け、主を憎む人々を愛していることを叱責します。しかし、エホシャファトは初期の改革で称賛されています(歴代誌下19:1-3)。

第 2 段落: この物語は、エホシャファトがユダ全土で裁判官を任命したことに焦点を当てています。イエスは彼らに、誠実に判断し、神を畏れ、偏りを示したり、賄賂を受け取ったりしないようにと指示しています。彼は彼らに、彼らの判断は最終的には神に対して責任があることを思い出させます(歴代誌下19:4-7)。

第 3 段落: この記述は、エホシャファトがレビ人、祭司、イスラエル人の家族の長を、主の律法や民の間の争いに関する問題の監督者として任命することによって、エルサレムに権威の階層をどのように確立したかを強調しています(歴代誌下 19:8-11)。

第 4 段落: エホシャファトがこれらの任命された役人たちに、主に背くことなく忠実に職務を遂行するようどのように警告したかを説明することに焦点が当てられます。彼は彼らに、神の規準に従って正義を守る勇気を持つよう勧めています(歴代下19:9-11)。

要約すると、歴代誌第二の第 19 章は、その余波と、エホシャファト王の指導的治世中に行われた改革を描いています。司法制度に対する同盟と確立に関して受けた非難を強調。裁判官に対して与えられた指示と階層内での監督者の任命について言及する。この章を要約すると、この章は、正義の統治への取り組みによって例示される改革への努力を強調しながら、悔い改めによって表明されたヨシャファト王の反応、回復を表す具体化、預言の成就に関する肯定、創造主との間の契約関係を尊重することへの取り組みを示す遺言の両方を紹介する歴史的記述を提供します。神と選ばれた民 - イスラエル

2歴代誌19:1 ユダの王ヨシャファトは平和のうちにエルサレムの家に戻った。

ユダの王ヨシャファトは平和のうちにエルサレムに戻りました。

1. 主の平安は常に存在します

2. 神にとって不可能なことはない

1. フィリピ 4:7 - 「そして、あらゆる人知を超えた神の平安が、キリスト・イエスにあってあなたがたの心と思いを守るでしょう。」

2. ルカ 1:37 - 「神にとって不可能なことは何もありません。

2歴代誌19:2 先見者ハナニの子エヒウは出迎えに出て、ヨシャファト王に言った、「あなたは不敬虔な者たちを助け、主を憎む者たちを愛すべきですか。」それゆえ、主の前からあなたに怒りがある。

ハナニの子イヒウは、不敬虔な者たちを助け、主を憎む者たちを愛し、神の怒りを彼にもたらしたことでヨシャファト王に警告しました。

1. 神を愛し悪を憎む: 歴代誌下 19:2 のメッセージ

2. 神の命令に従う: 歴代誌下 19:2 の無視の結果

1. ローマ 12:9 - 偽善のない愛を持ちましょう。悪を憎む。良いものにしがみつく。

2. 詩篇 97:10 - 主を愛する者よ、悪を憎みなさい。神は聖徒たちの命を守ります。神は彼らを悪者の手から救い出します。

2 歴代誌 19:3 それにもかかわらず、あなたは地から果樹園を取り除き、神を求める心を備えたという点で、あなたには良い点があります。

著者は、土地から木立を取り除き、神を求める心の準備をした統治者を称賛します。

1.「神を求める心」

2. 「木立を奪うことによるプラスの影響」

1. 申命記 12:2-3 あなたがたは、高い山の上、丘の上、あらゆる緑の木々の下、あなたがたが所有する諸国民がその神に仕えていたすべての場所を完全に破壊しなければならない。そして、あなたがたは彼らの祭壇を打ち倒し、そして彼らの柱を折り、彼らの木立を火で焼きます。そしてあなたがたは彼らの神々の彫像を切り倒し、その場所から彼らの名前を破壊しなければならない。

2. 箴言 3:5-6 心を尽くして主を信頼しなさい。そして自分自身の理解に頼らないでください。あなたのすべての道において彼を認めなさい、そうすれば彼はあなたの道を導くでしょう。

2歴代誌19:4 ヨシャパテはエルサレムに住み、再び民の中を通ってベエル・シェバからエフライム山へ出て、彼らを彼らの先祖の神、主のもとに連れ帰った。

ヨシャパテはエルサレムに住み、ベエル・シェバからエフライム山まで民を巡回し、彼らの先祖の神、主に立ち帰るように勧めた。

1. 神は常に私たちが神に立ち返り、神の道に従うことを望んでいます。

2. 私たちは、生活の中で聖さと義を追求するよう常に奨励されるべきです。

1. ヘブライ 12:14 - すべての人々との平和と聖さを追い求めなさい。それがなければ誰も主を見ることができません。

2. エレミヤ 29:13 - あなたが心を尽くして私を探すとき、あなたは私を探し、私を見つけるでしょう。

2歴代誌19:5 そして彼は、ユダの城壁に囲まれたすべての町に、町ごとに裁判官を置いた。

エホシャファトはユダのすべての要塞都市を統治する裁判官を任命しました。

1. 正義の重要性: エホシャファトの模範が教えてくれること

2. 知恵と洞察力を備えたリーダーの任命

1. 申命記 16:18-20 - イスラエルにおける裁判官と役人の任命

2. 箴言 16:10 - 賢い心は知識を獲得し、賢者の耳は知識を求める。

2歴代誌19:6 そして裁判官たちに言った、「何をするかに気をつけなさい。あなたがたは人のためにではなく、裁きにおいてあなたたちとともにおられる主のために裁いているのである。」

ユダの人々は、自分たちのためだけでなく神に代わって判断しているため、決断を下す際には注意するよう警告されました。

1. すべての決断には注意してください - 歴代第二 19:6

2. 裁きは主から来る - 歴代誌第二 19:6

1. エペソ人への手紙 5:15-17 - それでは、自分がどのように歩むかをよく見てください。愚かな者としてではなく、賢い者として、時間を最大限に活用して、悪しき日々が続いているからです。したがって、愚かではなく、主の御心が何であるかを理解してください。

2. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2歴代誌 19:7 ですから、今、主を畏れなさい。わたしたちの神、主には咎がありませんし、人を尊重することも、贈り物を受け取ることもありません。

歴代第二 19 章 7 節では、神は偏りを示さず、賄賂も受け取らないこと、そして私たちは神を恐れて従うべきであることが強調されています。

1. 神の聖さ: なぜ私たちは主を畏れなければならないのか

2. 個人の尊重の欠如: 神の目にはなぜ誰もが平等なのか

1. 申命記 10:17 あなたの神、主は神々の中の神、主の中の主、偉大な神、力ある神、恐るべき神、人を顧みず、報いも受けないからだ。

2. 詩篇 5:7-8 しかし、私はあなたの慈悲の群衆の中であなたの家に入ります。そしてあなたの恐れの中であなたの聖なる宮に向かって礼拝します。主よ、私の敵のためにあなたの義に私を導いてください。私の顔の前をまっすぐ進んでください。

2歴代誌19:8 また、レビ人、祭司、イスラエルの先祖たちの長たちのうちのヨシャファトは、エルサレムに戻ったとき、主の裁きと論争のためにエルサレムに滞在した。

ヨシャファトは、主の御心に従って裁き、紛争を解決するために、レビ人、祭司、その他のイスラエル人の指導者たちをエルサレムに隔離しました。

1. 私たちの生活における神の力を認識する

2. 神の言葉の権威に服従する

1. 詩篇 119:105 - 「あなたの言葉は私の足のともしび、私の道の光です。」

2. ヤコブ 4:7 - 「だから、神に服従しなさい。悪魔に抵抗しなさい。そうすれば悪魔はあなたから逃げます。」

2歴代誌19:9 そこでイエスは彼らに命じて言った、「あなたがたは、主を畏れ、忠実に、完全な心をもってこのようにしなさい。」

ヨシャファトは裁判官に、忠実に完全な心で主に仕えるよう命じました。

1. 完全な心で主に忠実に仕える「真の奉仕の心」。

2. 「主への畏れ」、私たちのすべての行動において主を畏れることの重要性を強調します。

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. マタイ 22:37-40 - イエスは答えられました。「心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くして、あなたの神である主を愛してください。」これは第一で最大の戒めです。そして二番目も同様です：隣人を自分のように愛してください。すべての律法と預言者はこれら 2 つの戒めにかかっています。

2歴代誌19:10 そして、血と血の間、法律と戒め、法令と裁きの間で、自分たちの都市に住んでいる同胞たちにどんな原因があなたに降りかかるとしても、あなたがたは彼らに、彼らが主に背いてはいけないと警告さえしなければならない。怒りがあなたたちとあなたの兄弟たちに臨んでください。そうすれば、あなたたちは不法侵入してはならない。

この聖句は人々に、怒りが彼らに降りかかることのないように、主に背くことのないように兄弟たちに警告するよう勧めています。

1. 罪について他の人に警告することの重要性と、そうしなかった場合の結果。

2. キリストにある兄弟姉妹に対して責任を負う必要性。

1. ヤコブ 5:19-20 - 「兄弟姉妹の皆さん、もしあなたたちの中の誰かが真理から迷い出て、誰かがその人を連れ戻したら、このことを覚えていてください。罪人を自らの道の誤りから立ち返らせる者は、彼らを死から救うのです」そして多くの罪を覆い隠してください。」

2. ガラテヤ 6:1-2 - 「兄弟姉妹の皆さん、もし誰かが罪に陥っているなら、御霊によって生きるあなたがたは、その人を優しく回復させるべきです。しかし、気を付けなさい。そうしないと、あなたも誘惑に遭うかもしれません。お互いの重荷を担いなさい。」そうすればあなたはキリストの律法を全うすることになる。」

2歴代誌19:11 見よ、祭司長アマルヤが主のすべての事柄においてあなたを監督している。ユダの家の支配者イシュマエルの子ゼバデヤは王のあらゆる事柄を担当する。レビ人もあなたの前で役人となるであろう。勇敢に行動しなさい、そうすれば主は善い者たちと共におられるであろう。

王は祭司長アマリアを主に関する事柄の責任者に任命し、イシュマエルの子ゼバデヤを王のすべての事柄を担当するユダ家の統治者に任命しました。レビ人も役員を務めます。王は人々に勇気を出して、主が善い者たちと共におられることを思い出させるよう勧めます。

1. 「主は善い者とともにおられる」 - 神が私たちとともにおられ、最後には報いてくださると信じて、義と勇気をもって生きることの大切さを宣言します。

2. 「権威に面した従順」 - 神の善意への信仰を持ちながら、神から与えられた権威に服従し、責任者の指示に従うことの重要性を教えます。

1. ローマ 8:28 - 「そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神がすべてのことにおいて益となるように働いてくださることを知っています。」

2. コリント人への第二の手紙 5:7 - 「私たちは視覚によってではなく、信仰によって歩むからです。」

歴代誌第二 20 章には、ユダが手ごわい敵軍に直面し、王が神の助けを求めて民を祈りと断食に導くという、エホシャファトの治世中の重要な出来事が記されています。

第 1 段落: この章は、モアブ人、アンモン人などからなる大軍による侵略の脅威を強調することから始まります。ヨシャファトは警戒し、主の導きを求めようと決心します。彼はユダ全土に断食を宣言し、人々は神の助けを求めてエルサレムに集まります(歴代誌下20:1-4)。

第 2 段落: この物語は、すべての民の前でのエホシャファトの祈りに焦点を当てています。彼は神が彼らの先祖をエジプトから救い出した強力な創造主であることを認めています。彼は敵に対する神の介入を懇願し、神への依存を表明しています(歴代下20:5-12)。

第 3 段落: この記述は、アサフの子孫のレビ人であるヤハジエルが、エホシャファトの祈りに応えて神からのメッセージをどのように受け取るかに焦点を当てています。ジャハジエルは、この戦いは神のものであるため、恐れたり戦ったりする必要はないと彼らに保証します。彼らは位置を決めて神の救出を目撃するように指示されています（歴代誌第二 20:13-17）。

第 4 段落: エホシャファトが武器の代わりに賞賛をもって民を戦いに導く方法の描写に焦点が移ります。彼らは神に賛美を歌いながら戦場に向かって行進します。彼らが到着すると、神の介入により敵が互いに敵対していることに気づきます(歴代誌下20:18-24)。

第 5 段落:この記述は、ユダが敵の敗北後、直接戦うことなくどのようにして大きな戦利品を集めたかを強調して終わります。彼らは音楽を奏で、神殿で神を礼拝しながら、喜びながらエルサレムに戻ります(歴代誌下20:25-30)。

要約すると、歴代誌第二の第20章は、エホシャファト王の指導者統治中に直面した危機と経験した救出を描いています。敵の同盟によってもたらされる脅威を強調し、祈りを通して神の導きを求めます。預言者を通して得られた確信と、賛美を通して達成された勝利について言及します。この章を要約すると、この章は、礼拝への献身によって例示される神への信頼によって達成される奇跡的な救出を強調しながら、神を求めることによって表現されたヨシャファト王の信仰の両方を紹介する歴史的記述を提供する。 神の介入を表す具体化 預言への成就についての肯定 尊重への献身を示す遺言創造主である神と選ばれた民であるイスラエルとの契約関係

歴代誌第二 20:1 この後、モアブの子孫とアンモンの子孫、およびアンモン人のほかの人々もヨシャファトと戦うためにやって来た。

エホシャファトはモアブ人、アンモン人、その他の敵に攻撃されました。

1. 困難な時に主を信頼する（歴代下 20:1）

2. 信仰によって恐怖を克服する（歴代下 20:1）

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. ピリピ人への手紙 4:6-7 「何事についても心配してはなりません。すべてのことにおいて、感謝の祈りと願いによって、あなたの願いを神に知らせてください。そうすれば、人知を超えた神の平安が、あなたがたの心と心を守ってくれるでしょう。」あなたがたの思いはキリスト・イエスのうちにあります。」

2歴代誌20:2 そのとき、ある者たちが来てヨシャファトに告げて言った、「海の向こうのシリアのこちら側から、大群衆があなたに向かって来ています。そして見よ、彼らはエンゲディであるハザゾンタマールにいる。

エホシャファトは、エンゲディであるハザゾンタマルに敵の大軍が海の向こうからやって来ていることを知らされました。

1. 恐怖の克服 - 不安なときに神に頼る方法。

2. 祈りの力 - 神への信仰がいかにして山をも動かすか。

1. マタイ 17:20 - 彼は答えました、「あなたはあまりにも信仰が薄いからです。」真実に言いますが、からし種ほどの信仰があれば、この山に向かって「ここからあそこに移動してください」と言えます。そうすれば山は動きます。

2. 詩篇 56:3-4 - 恐れるとき、私はあなたに信頼を置きます。私は神の言葉を神に讃美しますが、私は神を信頼しており、恐れません。ただの定命の者が私に何ができるというのでしょうか？

2歴代誌20:3 そこでヨシャファトは恐れ、主を求めようと決意し、ユダ全土に断食を布告した。

ヨシャファトは恐れ、主を求め始めたので、ユダ全土に断食を宣言しました。

1. 神を求めることによって恐怖を克服する - 歴代第二 20:3

2. 信仰をもって行動する - 歴代第二 20:3

1. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. ピリピ人への手紙 4:6-7 - 何事についても思い煩わないで、何事においても、感謝を込めて祈りと願いを捧げることによって、自分の願いを神に知らせてください。そして、あらゆる理解を超えた神の平和が、キリスト・イエスにあってあなたの心と思いを守るでしょう。

2歴代誌20:4 そこでユダは主に助けを求めて集まった。ユダのすべての町からも主を求めて集まった。

ユダの人々は主に助けを求めて集まった。

1. 神は困難なときの私たちの助け手です - 詩篇 46:1

2. 一致して神を求めることは力をもたらす - 伝道の書 4:9-12

1. 詩篇 46:1 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。

2. 伝道の書 4:9-12 - 二人のほうが一人よりも優れています。なぜなら、彼らはその労苦に対して良い報いがあるからです。なぜなら、彼らが倒れても、誰かが仲間を持ち上げるからです。しかし、倒れても一人で、支えてくれる人がいない人は不幸です。繰り返しますが、二人が一緒に寝れば暖かさを保ちますが、どうやって一人で暖かく保つことができますか？そして、たとえ男が孤独な者に勝つとしても、三重の綱がすぐに切れない限り、二人は彼に耐えます。

2歴代誌20:5 ヨシャファトは、主の宮にあるユダとエルサレムの会衆の中で、新しい法廷の前に立った。

ヨシャファトはユダとエルサレムの人々が見守る中、神殿で主の前に立った。

1. 神は私たちに、勇気と信仰を持って神の前に立つよう呼びかけています。

2. 主の臨在は私たちに力と希望を与えてくれます。

1. 歴代誌第二 20:5 ーそしてヨシャファトは、主の宮にあるユダとエルサレムの会衆の中で、新しい法廷の前に立った。

2. エペソ 6:13 - ですから、神の武具を身に着けなさい。そうすれば、悪の日が来たときに、自分の立場を堅持し、すべてを終えた後に立ち上がることができるようになります。

2歴代誌20:6 そして言った、「わたしたちの先祖の神、主よ、あなたは天の神ではないでしょうか。」そしてあなたは異教徒のすべての王国を統治しているのではありませんか？そしてあなたの手には力も力もないので、誰もあなたに抵抗することができないのですか？

ヨシャファトとユダの人々は、敵との戦いで助けを求めて神に祈りました。彼らは神がすべての国々を支配しており、それらを助ける力があることを認めました。

1. 神の主権を認める - 歴代第二 20:6

2. 必要なときには神の助けを求めてください - 歴代誌第二 20:6

1. イザヤ書 45:9-10 地の器の中で土の器を造り主と争う者は災いなるであろう。粘土は陶芸家に「何をしているの？」と言うでしょうか？それとも、あなたが言わせているのは、「彼には手がない」ということでしょうか？

2. 詩篇 121:1-2 私は丘に目を上げます。私の助けはどこから来るのでしょうか？私の助けは天地を造られた主から来ます。

2歴代誌20:7 あなたは、あなたの民イスラエルの前からこの地の住民を追い出し、それをあなたの友人アブラハムの子孫に永遠に与えられた、私たちの神ではないでしょうか。

神はイスラエルの地に住む人々を追い出し、それをアブラハムとその子孫に永遠に与えました。

1. 神の忠実さ: アブラハムとその民に対する神の約束を思い出す

2. 祈りの力: 解決策を神に信頼する

1. 創世記 15:18-21 - アブラハムとの神の契約

2. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2歴代誌20:8 彼らはそこに住み、あなたの名のためにそこに聖所を建てて言った、

ユダの民はユダの地に住むことを許された後、その地に主の御名のための聖所を建てました。

1. 主の御名のための聖所をどのように建てられるか

2. 私たちが神の臨在の中に住めるようにしてくださった神の忠実さ

1. 出エジプト記 25:8-9 そして彼らに私を聖所としてください。私が彼らの間に住むことができるように。幕屋の型とそのすべての道具の型に倣って、わたしがあなたに示したすべてに従って、あなたがたはそれを作るであろう。

2. 詩篇 23:6 確かに、善良と憐れみは、私の一生を通して私に従います。そして私は永遠に主の家に住みます。

2歴代誌20:9 剣、裁き、疫病、飢餓などの悪が私たちに臨むとき、私たちがこの家の前、あなたの御前に立って（あなたの御名がこの家にあるからです）、あなたに叫びます。私たちの苦しみの中で、あなたは聞いて助けてくださいます。

逆境のとき、神の民は主の家に避難所を求め、苦悩の中で主に叫び声をあげることができます。

1. 困難な時の神の家の慰め

2. 苦難の中で神を信頼する

1. 詩篇 34:17-18 義人が助けを求めて叫ぶとき、主は聞き入れて、彼らをあらゆる苦難から救い出してくださいます。主は心の傷ついた人の近くにいて、霊的に打ちひしがれた人を救ってくださいます。

2. イザヤ書 41:10 恐れるな、わたしはあなたとともにいる。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2歴代誌20:10 さて、見よ、アンモンとモアブとセイル山の子ら。あなたはイスラエルを侵略させたくなかったのですが、彼らはエジプトの国から出てきたとき、彼らから背を向けて滅ぼしませんでした。

ユダのヨシャファト王は、イスラエルがエジプトから出てきたときにまだ征服されていなかったアンモン、モアブ、セイルの敵国に対する助けを主に求めました。

1. 神の忠実さはいかなる反対よりも偉大です。

2. たとえ私たちが無力だと感じたとしても、神は私たちの力です。

1. 歴代誌第二 16:9、「主の目は全地を駆け巡り、心を完全に御自分に向けている者たちに代わって、ご自身の強さを示されるからである。」

2. 詩篇 46:1、「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。」

2 歴代誌 20:11 見よ、あなたが私たちに相続させてくださった財産を、あなたの所有物から追い出しに来て、彼らがどれほど私たちに報いるかを、私は言います。

ユダの人々は、神が彼らに与えた土地を奪おうとする敵に直面しています。

1. 信仰にしっかりと立つことへの呼びかけ - 反対に直面しても神の備えと強さを信頼します。

2. 神の約束に対する揺るぎない信仰 - 神が私たちに約束したことを主張するのを恐れや反対によって妨げられないこと。

1. ヨシュア記 1:9 - わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れることはありません;落胆しないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

2. イザヤ書 41:10 - ですから、恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

歴代誌第二 20:12 私たちの神よ、あなたは彼らを裁かないのですか。なぜなら、私たちに向かってやってくるこの偉大な集団に対して、私たちには力がないからです。私たちも何をすべきかわかりません。しかし、私たちの目はあなたに注がれています。

ユダの民は大軍が迫ってきており、反撃する力もなく、困難な立場にあります。彼らは神に助けと導きを求め、神に裁き、守ってくださるよう求めます。

1. 「主は私たちの強さです」 - 困難や不安の時に私たちが必要とする力と守りを与えてくださるのは神だけです。

2. 「祈りの中で神に頼る」 - 圧倒的な困難に直面したとき、私たちは助けと導きを与えてくれる神の能力を信頼して、祈りの中で神に頼ることができます。

1. イザヤ書 40:29 - 神は気弱な者に力を与えます。そして力のない者たちには力を増し加えられる。

2. 詩篇 31:3 - あなたは私の岩であり、私の要塞だからです。したがって、あなたの御名のために私を導き、導いてください。

2歴代誌20:13 ユダの人々はみな、幼子、妻、子らとともに主の前に立った。

ユダの人々は皆、家族を伴い主の前に集まりました。

1. 家族崇拝の祝福 - 家族で一緒に主を崇拝する文化をどのように育むか。

2. 団結の力 - 団結して団結することで、私たちがどのように主に近づき、お互いに近づくことができるのか。

1. 申命記 6:6-9 - 今日私があなたに命じるこれらの言葉は、あなたの心に残るでしょう。あなたは自分の子供たちにそれらを熱心に教え、家に座っているとき、道を歩くとき、横になるとき、そして起きるときにそれらのことを話さなければなりません。あなたはそれらをしるしとして手に結び、それらをあなたの目の間に前立てとして置かなければならない。あなたはそれをあなたの家の門柱と門に書き記さなければならない。

2. 詩篇 133:1 - 見よ、兄弟が団結して暮らすのはなんと素晴らしく、楽しいことでしょう。

2歴代誌20:14 そのとき、アサフの子孫のうちのレビ人であるマッタンヤの子エイエルの子ベナヤの子ゼカリヤの子ヤハジエルの上に、主の霊が会衆の中に臨んだ。

主の霊はイスラエル人の会衆中にヤハジエルというレビ人に降りました。

1. 困難な時に主に信頼する

2. 聖霊の力

1. ヨハネ 14:26 しかし、父がわたしの名によって遣わして下さる助け主、聖霊は、あなたがたにすべてのことを教え、わたしがあなたがたに言ったすべてのことを思い出させてくださるでしょう。

2. イザヤ書 41:10 恐れるな、わたしはあなたとともにいる。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2歴代誌20:15 そこで彼は言った、「ユダのすべての人、エルサレムの住民よ、そしてヨシャファト王よ、聞け。主はこう言われる、『この大群衆のゆえに恐れたり落胆したりしてはならない。なぜなら、戦いはあなたのものではなく、神のものだからです。

エホシャファト王は、ユダとエルサレムの人々に、神が彼らの戦いを戦ってくださるので、敵を恐れないように勧めます。

1.「苦難の時の神の力」

2. 「心から主を信頼しなさい」

1. イザヤ書 41:10 - 「だから、恐れるな。わたしはあなたとともにいるから。狼狽することはない。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助けよう。わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 詩篇 56:3-4 - 「恐れるとき、私はあなたに信頼します。私がその言葉を賛美する神に、私は神に信頼します。私は恐れることはありません。肉が私に何ができますか？」

歴代誌下 20:16 明日、あなたがたは彼らに向かって下ってください。見よ、彼らはジズの崖のそばに来ます。そうすれば、あなたがたはエルエルの荒野の前の小川の終わりで彼らを見つけるでしょう。

エホシャファトとユダの人々は、ジズの崖のそばに迫ってくる敵と戦う準備をしており、エルエルの荒野の前の小川の終わりに現れるでしょう。

1. 困難に直面しても勇気を出し、神の守りを信頼してください。

2. 信仰にしっかりと立ち、主の勝利を信頼してください。

1. 申命記 31:6 「強く勇敢でありなさい。彼らのせいで恐れたり恐れたりしてはなりません。あなたの神、主はあなたとともに行かれます。主は決してあなたを離れず、あなたを見捨てられません。」

2. イザヤ書 41:10 ですから、恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

歴代誌下 20:17 あなたがたは、この戦いで戦う必要はない。ユダとエルサレムよ、身を立てて、立ち止まって、主の救いをあなたがたとともに見なさい。恐れることも、落胆することもない。明日、彼らに向かって出て行ってください。主があなたとともにおられるからです。

主はユダとエルサレムに対し、恐れることがないように励まされます。来るべき戦いにおいて主は彼らとともにおられ、彼らは戦う必要がないからです。

1.「主は私たちの力です：困難な時に神に頼る」

2. 「恐れるな：逆境に直面しても神を信頼する」

1. イザヤ書 40:31 - 「しかし、主を待ち望む者たちは力を新たにし、鷲のように翼を広げて乗り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

2. テモテ第二 1:7 - 「神が私たちに与えてくださったのは、恐れの霊ではなく、力と愛と健全な心の霊です。」

2歴代誌20:18 そこでヨシャパテは地に顔をついて頭を垂れた。ユダの全土とエルサレムの住民は主の前にひれ伏し、主を礼拝した。

ヨシャファトとユダとエルサレムの住民は主にひれ伏して礼拝しました。

1. 礼拝：謙虚な心

2. 礼拝の力

1. イザヤ書 6:1-8

2. マタイ 15:21-28

2歴代誌20:19 そこで、コハト人の子孫とコルヒト人の子孫であるレビ人は立ち上がって、高らかに大声でイスラエルの神、主を賛美した。

レビ人は大声でイスラエルの神、主を賛美しました。

1. 賛美の力: 大きな声で主を賛美することを学ぶ

2. 感謝の気持ちを表現することの重要性：イスラエルの神である主を祝うこと

1. 詩篇 95:1-2 - ああ、さあ、主に向かって歌いましょう。救いの岩に喜びの声を上げましょう！感謝を持って神の御前に出ましょう。賛美の歌で彼に喜びの声をあげましょう！

2. ローマ人への手紙 15:11 - そして再び、すべての異邦人よ、主をほめたたえ、すべての民が主を讃えましょう。

2歴代誌20:20 彼らは朝早く起きて、テコアの荒野に出て行った。そのとき、ヨシャファトは立って言った、「ユダよ、エルサレムの住民よ、聞いてください。あなたの神、主を信じなさい。そうすればあなたたちは堅く立つことができる。彼の預言者を信じなさい、そうすればあなたがたは繁栄するでしょう。

ヨシャファトはユダの人々に、彼らが確立され繁栄するように主を信頼し、主の預言者を信じるように勧めました。

1. 神を信頼する: 繁栄への道

2. 信じる力: 信仰がどのように成功につながるのか

1. 詩篇 112:7 - 「彼は悪い知らせを恐れません。その心は固く、主を信頼しています。」

2. ヘブライ 11:6 - 「信仰がなければ、神を喜ばせることは不可能です。なぜなら、神のもとに来る者はだれでも、神が存在し、神が熱心に求める者たちに報いてくださることを信じなければならないからです。」

2歴代誌20:21 そこで彼は民と相談して、軍の前に出て「主を讃えよ」と言うために、聖性の美しさを讃美する歌を主に捧げる歌を任命した。彼の慈悲は永遠に続くからです。

エホシャファト王は民と相談し、永遠に慈悲が続く神を賛美するために軍隊を率いる歌手を任命しました。

1. 賛美の力: 神の憐れみはどのようにして永遠に続くのか

2. 神にふさわしい賛美を与える：神の憐れみを祝う

1. 詩篇 136:1-3 - 主に感謝せよ、主は善良な方だから。彼の愛は永遠に続きます。神々の中の神に感謝しましょう。彼の愛は永遠に続きます。主の中の主に感謝を捧げましょう。主の愛は永遠に続きます。

2. 詩篇 103:8-14 - 主は憐れみ深く慈しみ深く、怒るのが遅く、愛に溢れています。彼は常に非難するわけではありませんし、永遠に怒りを隠し続けるわけでもありません。神は私たちを、私たちの罪が受けるに値するものとして扱ったり、不法行為に応じて私たちに報いたりしません。なぜなら、天が地の上にあるのと同じくらい、彼を恐れる人々に対する彼の愛は大きいからです。東が西から遠く離れているように、神はこれまでのところ、私たちの罪を私たちから取り除いてくださいました。父親が子供たちを憐れむように、主はご自分を恐れる者たちを憐れみます。なぜなら、神は私たちがどのように形成されるかを知っており、私たちが塵であることを覚えておられるからです。

2歴代誌20:22 彼らが歌い、賛美し始めたとき、主はユダに攻めてきたアンモン、モアブ、セイル山の人々に対して待ち伏せをされた。そして彼らは衝撃を受けました。

ユダの人々は主を賛美し、それに応えて主はユダを攻撃していたアンモン、モアブ、セイル山の子らに待ち伏せを送り、彼らは敗れました。

1. 賛美の力：神は私たちの礼拝を聞いて応えてくださいます。

2. 主はご自分の民を守ってくださいます。困難なとき、私たちは主の助けに頼ることができます。

1. 詩篇 18:3 - 「私は賛美に値する主を呼び求めます。そうすれば私は敵から救われます。」

2. イザヤ 12:2 - 「見よ、神は私の救いです。私は信頼し、恐れません。主エホバは私の力であり、私の歌だからです。彼もまた私の救いとなります。」

2歴代誌20:23 アンモンとモアブの人々は、セイル山の住民に立ち向かい、彼らを徹底的に殺し、滅ぼそうとした。そしてセイルの住民を皆殺しにした後、皆が協力して他の住民を滅ぼした。

アンモンとモアブの子供たちはセイル山の住民を滅ぼそうとしましたが、結果的にお互いを滅ぼすことになりました。

1. 「復讐の果実」 - 復讐を求めることの破壊的な結果を探ります。

2. 「団結の力」 - 暴力に代わるものとして協力することの強さを考察します。

1. ローマ 12:17-21 - 誰に対しても悪を悪で返すのではなく、すべての人の目に何が尊いのかを考えてください。

2. ローマ 12:9-11 - 愛は本物であってください。悪を憎み、善を堅持しなさい。相互愛情を持って互いに愛し合います。名誉を示すという点でお互いに勝る。

2歴代誌20:24 ユダが荒野の見張り塔の方に来たとき、群衆に目をやると、見よ、彼らは地に倒れた死体であり、誰も逃げられなかった。

ユダの人々は、荒野で多数の死体があり、誰も逃げていないのを見つけて驚きました。

1. 危険なときの神の加護

2. 不確実な時代における神への信仰の力

1. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. 詩篇 91:1-2 - いと高き方の避難所に住む者は全能者の影にとどまります。私は主に言います、私の避け所であり、私の砦、私が信頼する私の神です。

歴代誌下20:25 ヨシャパテとその民が戦利品を持ち帰るために来たとき、彼らの中には死体とともに富むものも、高価な宝石も豊富にあったので、持ち帰ることができなかったので、自分たちのために剥ぎ取った。 ：そして彼らは戦利品を集めるのに3日間かかりました、それはとても多かったです。

ヨシャファトとその民は敵の戦利品を集めに行き、豊富な富と貴重な宝石を発見し、それを自分のものとしました。すべての戦利品を集めるのに3日かかりました。

1.「信念と愛で敵に勝つ」

2.「神様からの豊かな恵み」

1. エペソ人への手紙 6:10-18 (主にあって、主の力の強さによって強くあれ)

2. ヤコブ 4:7 (神に服従しなさい。悪魔に抵抗しなさい。そうすれば悪魔はあなたから逃げます。)

2歴代誌20:26 そして四日目に彼らはベラカの谷に集まった。そこで彼らは主を祝福したので、同じ場所の名前は今日までベラカの谷と呼ばれています。

4日目、ユダの人々は主を賛美するためにベラカの谷に集まり、それ以来その場所はベラカの谷として知られるようになりました。

1. 賛美の力: 神の忠実さを祝う

2. コミュニティの祝福: 団結の強さを見つける

1. 詩篇 150:6 - 息あるものはすべて主を讃えましょう。

2. エペソ 5:19-20 - 詩篇、賛美歌、霊的な歌で互いに語り合い、心の中で主に向かって歌い、メロディーを奏でます。

2歴代誌20:27 それから彼らは、ユダとエルサレムのすべての人々と、ヨシャファトを先頭にして、喜び勇んで再びエルサレムに帰った。主が彼らに敵を喜ばせたからである。

敵を破った後、ヨシャファトに率いられたユダとエルサレムの人々は、主が勝利を与えてくださったので、喜びながらエルサレムに戻りました。

1. 勝利の喜び：逆境の時に神の慈しみを祝う

2. 賛美の力：困難な時にも主にあって喜ぶ

1. 詩篇 9:2 - 私はあなたを喜び、喜びます。いと高き者よ、私はあなたの御名を讃美します。

2. ピリピ 4:4 - いつも主にあって喜びなさい。もう一度言います、喜びなさい！

2歴代誌20:28 それから彼らは、プサルテ、立琴、ラッパを持ってエルサレムに来て、主の家に行った。

ユダとベニヤミンの人々は楽器を持って主を礼拝するためにエルサレムにやって来ました。

1. 礼拝としての音楽 - 賛美の力

2. 賛美の家 - 主にある喜びを表現する

1. 詩篇 33:1-3、義人よ、主に向かって喜び歌え。正しい人が主を賛美するのはふさわしいことです。立琴で主をほめたたえよ。十弦の竪琴で主に向かって音楽を奏でてください。彼に新しい歌を歌ってください。上手に遊んで、歓声を上げてください。

2. 詩篇 150:1-6、主をほめたたえます。神の聖所で神を賛美しなさい。力強い天で主を讃美しましょう。彼の力ある行為を称賛してください。神の卓越した偉大さを讃美してください。トランペットを鳴らして神を讃美し、ハープと竪琴で神を讃美し、音色と踊りで神を讃美し、弦とパイプで神を讃美し、シンバルの音を響かせて神を讃美し、シンバルを響かせて神を讃美しましょう。息あるものはすべて主を讃えましょう。主をほめたたえます。

2歴代誌20:29 それらの国々のすべての王国は、主がイスラエルの敵と戦われたと聞いて、神を恐れた。

主がイスラエルの敵と戦われた後、神への恐れが周囲の国々に広がりました。

1. 神への信仰は逆境に直面しても勝利をもたらします。

2. 神の力はすべての国々に恐怖と尊敬をもたらすでしょう。

1. ヨシュア記 1:9 - わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れたり、落胆したりしないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

2. 詩篇 46:10 - 静かに、私が神であることを知りなさい。わたしは諸国民の間で高められ、地でも高められるでしょう！

歴代誌第二 20:30 こうして、ヨシャファトの王国は静かになった。彼の神が彼に周囲の休息を与えたからである。

ヨシャファトは神から平安と安全を与えられました。

1. 時間をかけて神から休息を得る

2. 神が安全を与えてくださると信頼する

1. マタイ 11:28-30 - 「すべて、働いている人、重荷を負っている人は、わたしのもとに来なさい。そうすれば、わたしはあなたたちを休ませてあげます。わたしのくびきを負って、わたしから学びなさい。わたしは心優しく、へりくだった人間だからです。私のくびきは軽く、私の重荷は軽いからです。

2. イザヤ書 26:3 - あなたは、あなたに心を留めている彼を完全な平安に保ちます。なぜなら、彼はあなたを信頼しているからです。

2歴代誌20:31 ヨシャファトはユダを治めました。治世を始めたとき彼は三十五歳で、エルサレムで二十五年間治めました。そして彼の母親の名前はアズバ、シルヒの娘でした。

エホシャファトは35歳でユダの王となり、25年間エルサレムを統治しました。彼の母親の名前はアズバ、シルヒの娘でした。

1. ヨシャファトの信仰から学ぶ: 困難な時に神を信頼する方法。

2. アズバーの信仰: 母性と神への献身のモデル。

1. 歴代誌第二 15:7-8 - 強くあれ、諦めないでください。あなたの働きは必ず報われるからです。

2. 箴言 31:10-12 - 優秀な妻を見つけることができる人はいますか？彼女は宝石よりもはるかに貴重です。

2歴代誌20:32 彼は父アサの道を歩み、そこから離れず、主の目に正しいことを行った。

ヨシャファトは父アサの足跡をたどり、主の命じられたことを実行しました。

1. 主の目に正しいことを行う

2. 父たちの足跡をたどる

1. ローマ 12:2 - この世の型に従うのではなく、心を一新して自分を変えてください。

2. テモテ第一 4:12 - 若さのゆえに、だれにもあなたを軽蔑してはなりません。むしろ、言葉、行い、愛、信仰、純潔さにおいて、信者たちに模範を示してください。

2歴代誌20:33 しかし、高き所は取り去られなかった。民はまだ先祖たちの神に対して心の準備をしていなかったからだ。

ユダの人々はまだ主に心を捧げていなかったので、高い礼拝の場を取り除きませんでした。

1.「心を主に捧げる」

2. 「崇高な礼拝所を撤去することの重要性」

1. 申命記 30:19-20 - 「今日、私は天と地にあなたに対する証人を呼びます。私はあなたの前に生と死、祝福と呪いを定めました。それゆえ、あなたとあなたの子孫が主を愛しつつ生きることができるように、命を選びなさい」あなたの神よ、その声に従い、しっかりとつかんでください。なぜなら、彼はあなたの命であり、日数だからです。」

2. 詩篇 119:1-2 - 「その道に非難のない人々、主の律法に従って歩む人々は幸いです。主の証しを守り、心から主を求める人々は幸いです。」

歴代誌第二 20:34 さて、ヨシャファトの残りの行為は、最初と最後の、見よ、イスラエルの王たちの書に記されているハナニの子エヒウの書に書かれている。

ヨシャファトの行為は、エヒウとイスラエルの王たちの書に記録されています。

1. 主への信頼: ヨシャファトの物語

2. 信仰に生きる: ヨシャファトからの教訓

1. 歴代誌第二 20:17 - 「ユダとエルサレムよ、あなたはこの戦いで戦う必要はない。しっかり立ち、自分の立場を守り、あなたに代わって主の救いを見てください。」恐れることなく、落胆することはない。明日彼らに向かって出て行ってください、そうすれば主はあなたとともにおられます。

2. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解力に頼らないでください。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2歴代誌20:35 この後、ユダの王ヨシャファトは、非常に邪悪な行いをしたイスラエルの王アハジヤと同盟を結んだ。

ユダの王ヨシャファトは、アハジヤが非常に邪悪であったにもかかわらず、イスラエルの王アハジヤと同盟を結びました。

1. 邪悪な人々と協力することの危険性

2. エホシャファトの間違いから学ぶ

1. 箴言 13:20 - 賢い者とともに歩む者は賢くなりますが、愚か者の仲間は害を受けるでしょう。

2. 詩篇 1:1 - 悪者と歩調を合わせたり、罪人が道を歩んだり、嘲笑する者たちと同席したりしない人は幸いです。

2歴代誌20:36 そこで彼はタルシシュに行くための船を造るために彼と協力した。そして彼らはエツィオンガベルで船を造った。

ユダのヨシャファト王はイスラエルのアハジヤ王と同盟を結び、エツィオンガベルでタルシシュに向かうための船を共同で建造しました。

1. 神は私たちがキリストにある兄弟姉妹と力を合わせて神の働きを行うことを望んでおられます。

2. 団結の力を通して、私たちは神の栄光のために偉大なことを行うことができます。

1. 使徒 2:42-47

2. 伝道の書 4:9-12

歴代誌下 20:37 そのとき、マレシャのドダバの子エリエゼルはヨシャファトに対して預言して、「あなたがアハジヤと結ばれたために、主はあなたの行いを打ち砕かれた。」そして船は壊れてしまい、タルシシュに行くことができなくなった。

ヨシャファトはアハジヤと同盟を結んだため、主は彼の船を壊し、タルシシュへ航行できなくさせた。

1. 賢くないパートナーシップの結果

2. 神の警告サインに耳を傾ける

1. 箴言 11:14 - 助言者がいないところには、民は倒れる。しかし、助言者が多ければ安全である。

2. イザヤ書 30:1 - 主は言われる、反抗的な子供たちは災いである、と主は言われる。そしてそれは覆いで覆いましたが、それは私の霊によるものではなく、彼らが罪に罪を加えるためでした。

歴代誌第二 21 章では、ユダの王としてのエホシャファトの子ヨラムの統治と、神の裁きにつながる彼の邪悪な行為について説明されています。

第 1 段落: この章は、父親の死後、エホラムが王位に就いたことに焦点を当てて始まります。父親とは異なり、ヨラムは主の目に悪を行い、アハブの娘と結婚し、イスラエルの邪悪な家との同盟を強化します（歴代誌下21:1-4）。

第 2 段落: 物語は王としてのエホラムの行動に焦点を当てています。彼はユダのすべての兄弟と何人かの役人を殺します。さらに、偶像崇拝を奨励し、民に神の戒めを捨てさせることでユダを迷わせます(歴代誌下21:5-7)。

第 3 段落: この記述は、神から遣わされた預言者エリヤが、ヨラムの悪について警告し、彼に対する裁きを宣告する手紙をどのように書いたかを強調しています。この手紙には、彼が腸に重篤な病気を患い、それが原因で死に至ることが予告されています(歴代下21:12-15)。

第 4 段落：焦点は、神がその邪悪さゆえにどのように近隣の敵をエホラムに対して扇動するかを説明することに移ります。この時期にエドムはユダに対して反乱を起こし、リブナも彼に対して反乱を起こします(歴代誌下21:16-17)。

第 5 段落: この記述は、エリヤの預言に従って、エホラムが不治の病により苦しみの死を遂げる様子を強調して終わります。彼の死は人々に悲しまれず、名誉もなく埋葬されました(歴代誌下21:18-20)。

要約すると、歴代誌第二の第21章は、エホラム王の統治時代と指導者としての統治中に直面した裁きについて描いています。正義からの離脱と悪との同盟関係を強調します。預言者を通して受け取った警告と、反逆によって直面する結果について言及します。この章を要約すると、この章は、神の命令に対する無視によって例示される不貞行為から生じる神の報いを強調しながら、不従順によって表現されたエホラム王の選択の両方を紹介する歴史的記述を提供する 霊的衰退を表す具体化 預言に対する成就についての肯定 契約を守ることへの決意を示す遺言創造主である神と選ばれた民であるイスラエルとの関係

歴代誌第二 21:1 さて、ヨシャファトは先祖たちとともに眠り、先祖たちとともにダビデの町に葬られた。そしてその子ヨラムが彼の代わりに王となった。

ヨシャファトが亡くなり、ヨラムが王として跡を継ぎます。

1. 変化と新たな始まりを受け入れることを学ぶ

2. 先祖を敬うことの大切さ

1. 伝道の書 3:1-8

2. サムエル第一 15:23-24

2歴代誌21:2 また、彼にはヨシャファト、アザリヤ、エヒエル、ゼカリヤ、アザリヤ、ミカエル、シェパテヤの兄弟がいた。これらはみなイスラエルの王ヨシャファトの子であった。

イスラエルの王ヨシャファトには、アザリヤ、エヒエル、ゼカリヤ、ミカエル、シェパテヤなどの数人の息子がいました。

1. 神の目から見た家族と遺産の重要性。

2. リーダーの人生における敬虔な模範の力。

1. 詩篇 127:3-5 - 見よ、子供たちは主からの相続物であり、子宮の実は報酬です。戦士の手にある矢のようなものは、若い頃の子供たちです。矢筒をこれで満たす人は幸いです!彼は門の中で敵と話すとき、恥をかかされることがない。

2. 箴言 22:6 - 子供をその進むべき道に訓練しなさい。たとえ年老いても、彼はそこから離れることはありません。

2歴代誌21:3 そこで彼らの父は、ユダの柵に囲まれた都市とともに、銀、金、貴重品などの多大な贈り物を彼らに与えた。しかし王国は彼をヨラムに与えた。彼は長子だったからです。

エホラムは父親から王国を与えられ、銀、金、貴重品などの素晴らしい贈り物と、ユダの柵で囲まれた都市を与えられました。

1. 長子であることの祝福

2. 寛大さの力

1. 箴言 18:24 - 友達がいる人は、自分自身を友好的に見せなければなりません。兄弟よりも親しい友達がいます。

2. 詩篇 112:9 - 彼は散らされ、貧しい人々に与えられました。彼の義は永遠に続く。彼の角は名誉をもって高められるであろう。

2歴代誌21:4 さて、ヨラムが父の王国によみがえったとき、彼は自らを強め、同胞をすべて剣で殺し、イスラエルの君主たちも殺した。

エホシャファト王の息子ヨラムは王位に就き、彼の兄弟やイスラエルの他の貴族を剣で殺しました。

1. 許しの力: 対立を乗り越えて慈悲を見つける方法

2. 高慢の危険性: 神の前で自分を低くする方法

1. マタイ 6:14-15 - 「他の人があなたに対して罪を犯したときに、あなたが赦すなら、あなたの天の父もあなたを赦してくださいます。しかし、あなたが他の人の罪を赦さないなら、あなたの父はあなたの罪を赦してはくれません。」

2. 箴言 16:18 - 「高慢は滅びに先立ち、高慢な精神は堕落に先立つ。」

歴代誌第二 21:5 ヨラムが統治し始めたときは三十二歳で、エルサレムで八年間統治しました。

エホラムは32歳でエルサレムの王となり、8年間統治しました。

1. 地球上の時間を最大限に活用することの重要性。

2. リーダーシップと他の人に示す模範の重要性。

1. エペソ人への手紙 5:15-17 それでは、自分がどのように歩むかをよく見てください。愚かな者としてではなく、賢い者として、時間を最大限に活用して、悪しき日々が続いているからです。したがって、愚かではなく、主の御心が何であるかを理解してください。

2. 箴言 22:29 自分の仕事に熟練した人がいますか。彼は王たちの前に立つだろう。彼は無名の人々の前には立たないだろう。

2歴代誌21:6 そして彼は、アハブの家と同じように、イスラエルの王たちの道を歩みました。彼はアハブの娘を妻としたからです。そして、主の目に悪となることを行いました。

ヨラムはアハブの娘と結婚し、イスラエルの邪悪な王たちの道を歩み、主を不快にさせました。

1. 未信者との結婚の危険性

2. 邪悪な道に従った結果

1. コリント第二 6:14-17

2. 箴言 11:19

2歴代誌21:7 しかし、主はダビデと結んだ契約のゆえに、また彼とその子らに永遠の光を与えると約束されたため、ダビデの家を滅ぼされることはなかった。

エホラム王の邪悪にもかかわらず、主はダビデとの約束を守り、彼の家を守りました。

1. 神は忠実です: 契約の約束は守られます。

2. 主の憐れみ: 私たちが罪を犯しているにもかかわらず、主は依然として私たちを守ってくださいます。

1. 詩篇 25:10 主の契約と証を守る者にとって、主の道はすべて揺るぎない愛と忠実です。

2. イザヤ書 55:3 耳を傾けて、わたしのところに来なさい。聞いてください、あなたの魂が生きられるように。そして私はあなたと永遠の契約を結び、ダビデに対する私の揺るぎない確かな愛を結びます。

歴代誌第二 21:8 彼の時代、エドム人はユダの支配下から反乱を起こし、自ら王となった。

ユダのヨラム王の治世中、エドム人は独立を宣言し、自分たちの王を選びました。

1. 独立の力 - 反対に直面しても毅然とした態度を保つ方法

2. 神の主権 - 私たちの計画が失敗したように見える場合でも、神の計画を信頼することを学ぶ

1. ローマ人への手紙 12:17-18 - 誰に対しても悪に悪を返してはなりません。誰の目にも正しいことを行うよう注意してください。できることなら、それはあなた次第ですが、みんなと平和に暮らしてください。

2. ピリピ 4:6-7 - 何事についても心配しないで、どんな状況でも、祈りと願いによって、感謝の気持ちを持って、自分の願いを神に伝えてください。そして、あらゆる理解を超えた神の平和が、キリスト・イエスにあってあなたの心と思いを守るでしょう。

2歴代誌21:9 それから、ヨラムはつかさたちとすべての戦車を率いて出て行った。そして夜のうちに起きて、自分を囲んでいたエドム人たちと戦車の長たちを撃った。

エホラムは軍隊と戦車を率いて夜間の奇襲でエドム人と戦いました。

1. たとえ不利な状況であっても、神は戦いにおいて常に私たちとともにおられます。

2. たとえ不利な状況であっても、私たちは勇気を持って信念を持って行動しなければなりません。

1. 申命記 20:3-4 - 聞け、イスラエルよ、あなたは今日ヨルダンを越え、あなたよりも大きくて強い国々、天に囲まれた偉大な都市、偉大で背の高い民を所有するために入って行かれます。あなたが知っている、そしてあなたが言うのを聞いたアナクの子供たちよ、誰がアナクの子供たちの前に立つことができますか！

2. ローマ 8:31 - では、これらのことについて何と言うでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？

歴代誌第二 21:10 こうしてエドム人はユダの手下から今日に至るまで反乱を起こした。同じ頃、リブナも彼の手下から反乱を起こしました。彼は先祖たちの神、主を捨てたからである。

エドム人とリブナは、ユダが主を見捨てたためにユダに対して反乱を起こしました。

1. 主を見捨てた結果: 歴代誌下 21:10 を参照

2. 忠実さは報われる: 歴代誌下 21:10 の研究

1. 申命記 28:15 - しかし、もしあなたがあなたの神、主の声に耳を傾けず、今日私があなたに命じるすべての戒めと定めを守ることを望まないなら、それは起こるでしょう。これらすべての呪いがあなたに襲いかかり、あなたを襲います。

2. ホセア書 4:6 - 私の民は知識の欠如のために滅ぼされます。あなたが知識を拒否したのですから、私もあなたを拒否します。あなたは私の祭司ではないでしょう。あなたがあなたの神の律法を忘れたのを見て、私もそうするでしょう。あなたの子供たちのことは忘れてください。

2歴代誌21:11 さらに、彼はユダの山々に高い場所を築き、エルサレムの住民に淫行をさせ、ユダにもそこを強制した。

ユダのヨラム王は偶像礼拝を行ない、エルサレムの住民を淫行に導きました。

1. 偶像崇拝の危険性

2. 誘惑の力

1. 出エジプト記 20:3-5 「あなたはわたしのほかにいかなる神も持ってはならない。あなたは自分のために、上の天にも、下の地にも、下の水にも、いかなるものの形をした像を作ってはならない。身をかがめてはならない。」彼らに近づくか、彼らを崇拝するか、あなたの神、主であるわたしは嫉妬深い神だからです。」

2. コリント第一 10:13-14 「人類に共通する誘惑以外に、あなたがたを襲った誘惑はありません。神は真実ですので、あなたが耐えられないほどの誘惑に遭うことはお許しにはなりません。しかし、あなたが誘惑されたときには、神は備えもしてくださいます。」あなたがそれに耐えられるようにするための出口です。」

2歴代誌21:12 預言者エリヤから彼に次のような手紙が来た、「あなたの父ダビデの神、主はこう言われる、あなたはあなたの父ヨシャファトの道を歩まなかったし、アサの王アサの道を歩まなかったからである」ユダ、

ユダのヨラム王は、父エホシャファトとユダ王アサが示した敬虔な模範に従えませんでした。

1. 父たちの道を歩む

2. 神の命令に従って生きる

1. 箴言 4:20-27 (わが子よ、わたしの言葉に注意し、わたしの言葉に耳を傾けてください。)

2. 申命記 11:26-28 (見よ、私は今日、あなたの前に祝福と呪いを置いた。)

2歴代誌21:13 しかし、彼はイスラエルの王たちの道を歩み、ユダとエルサレムの住民をアハブの家の淫売と同じように売春させ、またあなたの父の同胞たちを殺した。あなたよりも優れた家。

ユダのエホラム王は、イスラエルの王にならってユダとエルサレムに偶像崇拝を奨励したり、自分より優れた兄弟たちを殺害したりするなど、多くの悪行を犯していました。

1. 悪い例に倣うことの危険 - 歴代第二 21:13

2. 罪の結果 - 歴代誌第二 21:13

1. 箴言 13:20 - 賢者とともに歩む者は賢くなり、愚か者の仲間は滅ぼされる。

2. ヤコブ 4:17 - したがって、善を行うことを知っていながらそれを行わない者にとって、それは罪です。

歴代誌第二 21:14 見よ、主は大疫病であなたの民、あなたの子供たち、あなたの妻たち、そしてあなたの財産すべてを滅ぼされるだろう。

神はユダの民を大疫病で罰し、その子供たち、妻、財産に影響を与えます。

1. 不従順の結果: 歴代誌下 21 章における神の罰の研究

2. 神の裁きの力: 歴代誌下 21 章を見てみる

1. ローマ 6:23 - 罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

2. イザヤ書 55:6-7 - 主が見つかるまでに主を求めなさい。彼が近くにいる間に彼を呼びなさい。悪人は自分の道を捨て、不義の人は自分の考えを捨てなさい。彼を主に立ち返らせてください。そうすれば、彼は彼を憐れみ、私たちの神に憐れみを与えることができます。なぜなら、彼は豊かに赦してくださるからです。

2 歴代誌 21:15 そして、あなたは腸の病気によって大きな病気にかかり、ついにはその病気のために腸が日に日に抜け落ちてしまうでしょう。

神はユダのヨラム王に、腸が落ちてしまう大きな病気について警告されました。

1. 神の警告: 悔い改めへの呼びかけに耳を傾ける

2. 神の力: 最も偉大な王でさえ神の裁きを超えない

1. ヤコブ 4:17 - したがって、正しいことを知っていながらそれを実行しない者は、その人にとってそれが罪です。

2. 創世記 18:25 - 義人が悪人たちと同じように死刑にするなど、義人が悪人たちと同じように過ごすようなことをあなたがするはずはありません。そんなことはありません！全地を裁く者は正しいことを行うべきではないだろうか。

2歴代誌21:16 さらに主は、エチオピア人の近くにいたペリシテ人とアラビア人の霊をヨラムに対してかき立てられた。

主はペリシテ人、アラビア人、エチオピア人の精神をかき立ててエホラム王に敵対させました。

1. 王たちの人生における神の力

2. 私たちの選択が私たちの生活に与える影響

1. 歴代誌第 21 章 1 節 - そしてサタンはイスラエルに対して立ち向かい、ダビデにイスラエルの数を増やすよう挑発した。

2. イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

2歴代誌21:17 そこで彼らはユダに上って行き、そこに突入し、王の家とその息子たち、そして王の妻たちにある物をすべて運び去った。そのため、彼の息子の末っ子エホアハズを除いて、息子は一人も残らなかった。

イスラエルとユダの侵攻軍はユダ王国に侵入し、王の宮殿を略奪し、息子や妻を含む王の財産をすべて奪い、末息子エホアハズだけを残しました。

1. 恐怖を克服する信仰の力：逆境にもかかわらずしっかりと立つ

2. 困難時の回復力と忍耐力の価値

1. ピリピ 4:6-7 - 何事についても心配しないで、どんな状況でも、祈りと願いによって、感謝の気持ちを持って、自分の願いを神に伝えてください。そして、あらゆる理解を超えた神の平和が、キリスト・イエスにあってあなたの心と思いを守るでしょう。

2. イザヤ書 41:10 - ですから、恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

2歴代誌21:18 このすべての後、主は彼の腸を不治の病で打たれた。

ヨラムが主の目に悪を行った後、主は不治の病で彼を罰しました。

1. 神は常に見守っており、罪を容認しません。

2. 私たちは何としても罪から遠ざかるよう注意しなければなりません。

1. ローマ 6:23 - 罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

2. ガラテヤ 6:7-8 - だまされてはなりません。神は嘲られることはありません。人がまくものは、それを刈り取るからです。自分の肉に種を蒔く人は肉から腐敗を刈り取りますが、御霊に種を蒔く人は御霊から永遠の命を刈り取るからです。

2 歴代誌 21:19 そして、二年が経過した後、やがて病気のせいで腸が抜け落ち、痛みのため亡くなった。そして彼の民は、彼の先祖たちの火刑のように彼のために火刑を行うことはなかった。

2年間の闘病の後、エホラムはつらい病気で亡くなりました。彼の人々は彼の祖先のように彼を火傷にしませんでした。

1. 人生の価値: 歴代誌下 21:19 についての考察

2. 亡くなった人々を思い出す: 歴代誌下 21:19 の研究

1. イザヤ書 53:3 - 彼は人々から軽蔑され、拒絶され、悲しみの人であり、悲しみを知っていました。

2. ヤコブ 4:14 - なんというか、あなたには明日何が起こるかさえ分かりません。あなたの人生は何ですか？あなたは一瞬現れて消える霧です。

歴代誌第二 21:20 彼は三十二歳で治世を始め、エルサレムで八年間治世し、望まれずに去った。しかし彼らは彼をダビデの町に埋葬しましたが、王たちの墓には埋葬しませんでした。

ユダのエホラムは32歳で統治し始め、望まれずに亡くなるまで8年間エルサレムを統治しました。彼はダビデの町に埋葬されましたが、王たちの墓には埋葬されませんでした。

1. 神の計画は必ずしも私たちの計画とは限りません

2. 謙虚さと人知れず死ぬ力の力

1. 箴言 19:21 - 人の心の中には多くの計画がありますが、最後に残るのは主の目的です。

2. マタイ 23:12 - そして、自分を高める者は低くされ、自分を低くする者は高められます。

歴代誌第二 22 章ではエホラムの治世の記述が続き、父の死後に王となる息子のアハズヤが紹介されています。

第 1 段落: この章は、アハジヤがアハブ家の足跡を継ぐように影響を与えた母親アタリヤの邪悪さを強調することから始まります。エホラムの死後、アハズヤがユダの王位に就きます（歴代誌第二 22:1-4）。

第 2 段落: この物語は、アハズヤが結婚を通じてアハブの家族とどのように調和していくかに焦点を当てています。彼はアハブの子でイスラエルの王ヨラムと協力して、アラムの王ハザエルと戦います。しかし、この戦いはアハジヤが負傷し、悲惨な結果に終わりました(歴代誌下22:5-9)。

第 3 段落: この記述は、アハズヤがどのようにサマリアに避難するか、最終的にはエヒウによって発見され、殺される様子を強調しています。エヒウはアハブの家に裁きを執行する預言者として神から油そそがれています。これはアハブの子孫に関するエリヤの預言の成就を示しています(歴代誌下22:7-9)。

第 4 段落: アタリヤが息子の死を利用してユダの権力をどのように掌握したかの描写に焦点が移ります。彼女は女王としての地位を確保するために、すべての潜在的な相続人を容赦なく排除します(歴代誌下22:10-12)。

要約すると、歴代誌第二の第 22 章は、アハジヤ王の統治時代とその統治中に直面した没落を描いています。邪悪な母親から受けた影響を強調し、エイハブの家系と形成された連携を強調します。戦闘中に経験した敗北と神の裁きによる処刑について言及。この章を要約すると、この章は、神の介入による滅亡に代表される不従順から生じる結果を強調しながら、悪の影響に従うことによって表現されたアハズヤ王の選択の両方を紹介する歴史的記述を提供します。 神の正義を表す具体化 預言の成就に関する肯定 預言の尊重に対するコミットメントを示す遺言創造主である神と選ばれた民であるイスラエルとの契約関係

2歴代誌22:1 エルサレムの住民は末の息子アハジヤを彼の代わりに王とした。アラビア人とともに陣営に来た一団が長男を皆殺しにしたからである。こうしてユダの王ヨラムの子アハジヤが王となった。

アハジヤは、アラビア人が他の王位継承者全員を殺害した後、エルサレムの王になりました。

1. 予期せぬ困難な状況にもかかわらず、神の計画を信頼します。

2. 悲劇の中での信仰の力。

1. ローマ 8:28: 「そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益として働いてくださることを知っています。」

2. イザヤ書 43:2: 「あなたが水の中を通るとき、わたしはあなたとともにいます。あなたが川を通るとき、川はあなたを押し流さないでしょう。あなたが火の中を歩くとき、あなたは焼かれることはありません。炎があなたを燃え上がらせることはありません。」

歴代誌第二 22:2 アハジヤが統治し始めたときは四十二歳で、エルサレムで一年統治した。彼の母親の名前もオムリの娘アタリヤでした。

アハズヤは42歳で統治し始め、母親の名はオムリの娘アタリヤでした。

1. エペソ 6:4 - 父親の皆さん、子供たちを怒らせず、主の懲らしめと教えに従って育ててください。

2. 詩篇 127:3 - 見よ、子供たちは主からの財産であり、子宮の実は報酬である。

1. 列王下 8:26 - アハジヤがユダの王になったときは 42 歳で、エルサレムで 1 年間統治しました。彼の母親の名前はアタリヤ、オムリの孫娘でした。

2. 列王下 11:1-3 - アハジヤの母アタリヤは、息子が死んだのを見て、王家全員を滅ぼそうとしました。しかし、エホラム王の娘でアハズヤの妹であるエホシェバは、アハズヤの子ヨアシュを、殺されようとしていた王の王子たちの中から盗み出しました。彼女は彼をアタリヤから隠すために彼と看護師を寝室に置いた。それで彼は殺されませんでした。アタリヤがこの地を統治していた6年間、彼は乳母とともに主の神殿に隠れていました。

2歴代誌22:3 彼もアハブの家の道を歩みました。母親が悪を行うための相談役だったからです。

ユダのヨラム王の息子アハズヤは、母親に勧められたとおり、アハブの家の邪悪な道に従いました。

1. 影響力: 私たちの選択が周囲の人々にどのように影響されるか

2. 悪いアドバイスに注意してください: 間違ったアドバイスに耳を傾けることの危険性

1. 箴言 13:20 - 賢者とともに歩む者は賢くなり、愚か者の同伴者は害を受ける。

2. ヤコブ 1:14-15 - しかし、人はそれぞれ、自分の欲望に惹かれて誘惑されるときに誘惑されます。そして、欲望が妊娠すると、罪が生まれます。そして罪が大きくなると死をもたらします。

2歴代誌22:4 それゆえ、彼はアハブの家と同じように、主の目に悪を行った。彼らは、彼の父が滅ぼされた後、彼の顧問であったからである。

父親の死後、ユダのヨラム王は、アハブ家の勧告と同様に、主の目に悪を働いた者たちの勧告を受け入れ、それが滅びにつながりました。

1. 間違った人の意見を聞くことの危険性

2. 他人の間違いから学ぶ

1. 箴言 15:22 - 助言がなければ計画は失敗しますが、多くの助言があれば計画は成功します。

2. コリント人への第一の手紙 10:11-12 - さて、これらの事は一例として彼らに起こりましたが、それらは時代の終わりが来た私たちの教えのために書き留められたものです。

2歴代誌22:5 彼は彼らの勧告に従い、イスラエルの王アハブの子ヨラムとともにラモテギレアデでシリアの王ハザエルと戦うために赴いた。そしてシリア人はヨラムを撃った。

イスラエルの王アハブの息子ヨラムは、他の人々の勧告に従い、ラモトギレアデでシリアの王ハザエルと戦うためにヨラムに加わりました。シリア人は最終的にジョーラムを戦いで破った。

1. 人間ではなく神を信頼する - 箴言 3:5-6

2. 賢明でない助言の力 - 箴言 12:15

1. 箴言 3:5-6 - 「心から主を信頼しなさい。自分の理解力に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださる。」

2. 箴言 12:15 - 「愚か者の道は自分の目には正しいが、賢者は忠告を聞く。」

2歴代誌22:6 そして彼は、ラマでシリアの王ハザエルと戦ったときに受けた傷のため、治すためにエズレルに戻った。ユダの王ヨラムの子アザリヤは、アハブの子ヨラムが病気だったので、エズレルにいるアハブの子ヨラムに会いに下って行った。

ユダの王ヨラムの子アザリヤは、ラマでシリアの王ハザエルと戦った際に受けた傷を癒してもらうために、エズレルにいるアハブの子ヨラムを訪ねました。

1. 癒しの力: 身体的、感情的、スピリチュアルな癒しの重要性。

2. 逆境に直面したときの信仰：困難な戦いの真っ只中で忠実さと勇気を保つ方法。

1. ヤコブ 5:13-16 - あなたたちの中に苦しんでいる人はいますか。彼に祈ってもらいましょう。陽気な人はいますか？彼に賛美を歌わせてください。

2. 詩篇 23 - 主は私の羊飼いです。私は欲しません。彼は私を緑の牧草地に横たわらせます。彼は私を静かな水辺に導いてくれます。

2歴代誌22:7 アハズヤの滅びは、ヨラムに来て神から出たものであった。彼がヨラムに来たとき、彼はヨラムとともに出て、アハブの家を断ち切るために主が油を注がれたニムシの子イヒウに対抗したからである。

アハジヤは、アハブの家を倒すために神が油そそがれたエヒウを支援するためにエホラムに加わったために、神によって滅ぼされました。

1. 主はご自身の意志に反する者を罰します。

2. 神の力はどんな人間よりも偉大です。

1. ローマ 13:1-2 すべての人が統治当局に服従しましょう。なぜなら、神以外に権威はなく、存在するものは神によって定められたものだからです。

2. ダニエル 4:35 地上のすべての住民は無に等しいものとみなされ、神は天の軍勢と地上の住民の間でご自分の意志に従って行動します。そして誰も彼の手から離れず、「何をしたの？」と彼に言うこともできない。

2歴代誌22:8 そして、イヒウがアハブの家に裁きを執行していたとき、ユダの君たちと、アハズヤに仕えていたアハズヤの兄弟たちの子らを見つけ、彼らを殺害した。

イヒウはアハブの家に裁きを執行し、ユダの君たちとアハジヤに仕えていたアハジヤの兄弟の息子たちを殺害した。

1. 神の裁きの力: 歴代誌下 22:8 の検討

2. 神の正義を理解する: 歴代誌下 22:8 を探る

1. ローマ人への手紙 12:19 - 親愛なる友人たち、復讐をしないでください。神の怒りを受ける余地を残しておきなさい。こう書かれているからです。わたしは報います、と主は言われます。

2. 申命記 32:35 - 復讐するのは私です。お返しします。やがて彼らの足は滑ってしまうだろう。彼らに災難の日が近づいており、破滅が彼らに迫っている。

2歴代誌22:9 そこで、彼はアハズヤを捜した。彼らは彼を捕まえ（サマリアに隠れていたから）、イヒウのところに連れて行った。そして彼を殺した後、彼らは彼を埋葬した。「彼は息子だからだ」と彼らは言った。心を尽くして主を求めたヨシャパテの。したがって、アハジヤの家には王国を維持する力がありませんでした。

アハズヤはサマリアに隠れていたところを発見され、イヒウによって殺されました。アハズヤの家には王国を維持する力がありませんでした。

1. 心を尽くして神を求める力 - 歴代誌第二 22:9

2. 神を求めなかった場合の結果 - 歴代第二 22:9

1. エレミヤ 29:13 - あなたが心を尽くして私を捜すとき、あなたは私を探し、私を見つけるでしょう。

2. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解力に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2歴代誌22:10 しかし、アハズヤの母アタリヤは、息子が死んだのを見て立ち上がって、ユダ家の王家の子孫をすべて滅ぼした。

アハズヤの母アタリヤは、息子が死んでユダ家の王家の子孫をすべて滅ぼしたのを見て、

1. 神の主権: 悲劇のただ中で神の主権を見つめる。

2. 悲しみの力: 悲しみの力と、それが私たちの人生をどのように形作るのかを考察します。

1. ヨブ記 1:21 - 「主は与え、主は奪われる」

2. コリント人への第二の手紙 1:3-4 「私たちの主イエス・キリストの父なる神がほめたたえられますように。憐れみの父であり、あらゆる慰めの神であられます。神は、あらゆる苦難の中で私たちを慰めてくださいます。そうすれば、私たちが人々を慰めることができるようになります。」いかなる苦難の中にあっても、私たち自身が神によって慰められる慰めを得ることができるのです。」

2歴代誌22:11 ところが、王の娘ヨシャベトは、アハジヤの子ヨアシュを、殺された王の息子の中から盗み出し、乳母とともに寝室に寝かせた。それで、祭司エホヤダの妻、エホラム王の娘エホシャバテ（彼女はアハジヤの妹だったからです）は、アタリヤが彼を殺さないように、アタリヤから彼を隠しました。

エホラム王の娘で祭司エホヤダの妻エホシャベトは、ヨアシュを寝室に隠してアタリヤに殺されないように守りました。

1. 保護の力: 家族の愛がいかにして命を救ったか

2. 信仰の強さ: エホシャベアテは神への信仰によってどのように正しいことを主張できるようになったのか

1. ローマ人への手紙 8:28 そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2. 詩篇 34:7 主の御使いは、主を恐れる者の周りに陣を張り、彼らを救い出す。

2歴代誌22:12 そして彼は六年間彼らとともに神の家に隠れていたので、アタリヤはその地を治めた。

アタリヤの息子ヨラムは、アタリヤがこの地を統治していた6年間、神の家に隠れていました。

1. 苦難の時の神の加護。

2. 私たちの人生に対する神の計画は、私たちの計画よりも偉大です。

1. 詩篇 91:11-12 - 神は天使たちにあなたを監視させ、あなたのすべての道を守ってくださるからです。あなたが石に足をぶつけないように、彼らはあなたを手で支えてくれるでしょう。

2. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

歴代誌第二 23 章には、アタリヤ女王の打倒とユダにおける正当な王ヨアシュの復位をめぐる出来事が詳しく語られています。

第 1 段落: この章は、祭司エホヤダがダビデの家系を守り回復するためにどのように行動を起こすかを強調することから始まります。彼は王の親衛隊の指揮官たちを集め、ヨアシュを王として支援するという契約を彼らと結びます(歴代誌下23:1-3)。

第 2 段落: 物語は、戦略を実行するためのエホヤダの計画に焦点を当てています。彼はヨアシュを王として油を注ぐ間、武器を持って神殿の周りに陣取るよう彼らに指示しました。民は召集され、エホヤダはヨアシュを彼らの正当な統治者であると宣言します(歴代誌下23:4-11)。

第 3 段落: この記述では、アタリヤが騒ぎを聞きつけて調査に来た様子が強調されています。ヨアシュが戴冠するのを見たとき、彼女は抗議の声を上げましたが、エホヤダの命令によりすぐに処刑されました(歴代誌下23:12-15)。

第 4 段落: エホヤダが神の命令に従ってどのように礼拝の改革を確立したかを説明することに焦点が移ります。彼は神殿の秩序を回復し、偶像礼拝の習慣を取り除き、祭司とレビ人に対する適切な奉仕を回復させます(歴代誌下23:16-21)。

要約すると、歴代誌第二の第 23 章は、ヨアシュ王の指導的治世中に経験した打倒と回復を描いています。正当な後継者を守るために立案された陰謀と、王位簒奪に対して実行された処刑をハイライトします。礼拝に向けて実施された改革と、神の介入によって達成された回復について言及。この章を要約すると、この章は、正しい崇拝への復帰によって例示される正義の介入から生じる回復を強調しながら、真の王に対する忠誠によって表現された祭司エホヤダの行動の両方を紹介する歴史的記述を提供する。 神の摂理を表す具体化 預言への成就についての肯定 預言へのコミットメントを示す遺言創造主である神と選ばれた民であるイスラエルとの間の契約関係を尊重する

2歴代誌23:1 七年目にエホヤダは自らを強め、百人隊長、エロハムの子アザリヤ、エホハナンの子イシュマエル、オベデの子アザリヤ、アダヤの子マアセヤ、エリシャファトを率いた。ジクリの子、彼と契約を結ぶ。

7年目にエホヤダは5人の百人隊長と同盟を結びました。

1. 聖約関係の力

2. 約束を守る: エホヤダの例

1. 創世記 6:18 - ノアとの神の契約

2. サムエル第一 20:8 - ヨナタンとダビデの契約

2歴代誌23:2 そこで彼らはユダを歩き回って、ユダのすべての町からレビ人およびイスラエルの先祖たちの長たちを集めてエルサレムに来た。

レビ人とイスラエルの家族の長たちはユダ中を旅し、エルサレムに集まりました。

1. 親睦を深めて集まることの大切さ

2. 神はご自身の意志を達成するためにどのように人々を用いられるか

1. 使徒 2:46-47 そして、彼らは毎日、一緒に神殿に参列し、家でパンを裂き、喜んで寛大な心で食べ物を受け取り、神を賛美し、すべての民に好意を持っていました。そして主は救われる人々の数を日に日に増やしてくださいました。

2. 詩篇 133:1 見よ、兄弟が団結して暮らすのはなんと素晴らしく、楽しいことだろう。

2歴代誌23:3 そして全会衆は神の宮で王と契約を結んだ。そして彼は彼らに言った、「見よ、主がダビデの子らについて言われたように、王の子が統治するであろう。」

民は神の家で王と契約を結び、主がダビデの子らに起こると言われたとおり、王の息子が統治することに同意した。

1. コミットメントの力: 神との契約は人生をどのように変えるか

2. 王の約束: ダビデ家に対する神の計画

1. エレミヤ 33:17 主はこう言われる、「ダビデにはイスラエルの家の王座に座る者が決して欠けることはない」。

2. Psalm 89:3 4 あなたがたは言った、「わたしは自分の選んだ者と契約を結んだ。私はしもべダビデに誓いました。「私はあなたの子孫を永遠に確立し、あなたの王座をあらゆる世代に築きます。」

歴代誌下 23:4 これがあなたがしなければならないことです。安息日に入るあなたがたのうち、祭司とレビ人の三分の一は、戸口の番人となる。

安息日には、祭司とレビ人の3分の1が扉の番をすることになっていました。

1. 神の戒め: 私たちの責任を果たす

2. 従順の力: 神の言葉に従う

1.申命記6:4-5「イスラエルよ、聞け。わたしたちの神、主、主は唯一である。あなたは心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければならない。」

2. マタイ 22:37-40 「そして彼は言った、『心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くして、あなたの神、主を愛しなさい。これが最も重要な第一の戒めです。そして第二の戒めは次のようなものです』それは、「あなたは隣人を自分のように愛さなければならない。律法全体と預言者はこの二つの戒めに依存している。」

2歴代誌23:5 そして、第三の部分は王の家で行われます。第三の部分は基台の門にあり、すべての民は主の宮の庭にいる。

祭司エホヤダはユダ国民を3つのグループに分けるよう命じ、1つは王の家、1つは礎の門、そして1つは主の宮の中庭にいます。

1. 教会内の一致の必要性

2. 神の言葉に従う力

1. エペソ人への手紙 4:1-3: したがって、主の囚人である私は、謙虚さと優しさの限りを尽くし、忍耐をもって、互いに助け合いながら、召された召しにふさわしい態度で歩むよう、あなた方に勧めます。愛、平和の絆の中で御霊の一致を維持することに熱心です。

2. ヤコブ 1:22: しかし、自分を欺いて、ただ聞くだけではなく、御言葉を実行する者になりなさい。

2歴代誌23:6 ただし、祭司とレビ人に奉仕する者のほかは、だれも主の家に入ってはならない。彼らは聖なる者であるから、中に入るであろう。しかし民は皆、主を見守るであろう。

レビ人には主の家に入る許可が与えられましたが、他のすべての人々は外で見張るように命じられました。

1. 主の宮における聖さの重要性

2. 主の家で見張りをする

1. 出エジプト記 28:3 - そして、あなたは、アロンを聖別するためにアロンの衣服を作り、彼が祭司の職で私に奉仕できるように、私が知恵の霊で満たしたすべての賢い心の人たちに話しなさい。

2. レビ記 10:10 - それは、あなたがたが、聖と不浄の区別、また汚れと清の区別を付けるためです。

2歴代誌23:7 レビ人はみな手に武器を持って王の周りを取り囲む。そして、他の者が家に入る者は誰でも、死刑に処せられるであろう。しかし、あなたがたは、王が入るときも出るときも、王とともにいなさい。

レビ人は武器を手に警備に立たされ、それ以外の人が家に入ると死刑に処されることになっていました。レビ人は王が出入りするときは一緒にいなければなりませんでした。

1. 王の周りに忠実な護衛を置くことの重要性。

2. 王の出入りの際に一緒にいる意義。

1. 箴言 16:15 - 王の顔の光の中に命がある。そして彼の好意は後の雨の雲のようなものである。

2. 詩篇 121:4-5 - 見よ、イスラエルを守る者はまどろむことも眠ることもできない。主はあなたの番人です。主はあなたの右の手の影です。

2歴代誌23:8 そこで、レビ人とユダの全国民は、祭司エホヤダが命じたすべてのことを実行し、安息日に入る部下と、安息日に出かける者をすべて連れて行った。祭司エホヤダは講座を却下しませんでした。

祭司エホヤダはレビ人とユダに安息日に交代で神殿に出入りするよう命じ、コースの順序を変えなかった。

1. たとえ困難なことがあっても神の命令に従うことの大切さ。

2. 神の命令を守るエホヤダの忠実さ。

1. ヨハネ 14:15 もしあなたがわたしを愛しているなら、わたしの戒めを守るでしょう。

2. ローマ 12:1-2 したがって、兄弟たち、神の憐れみによって、あなたがたの体を神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとしてささげること、それがあなたがたの霊的な礼拝であるようにお願いします。この世に順応するのではなく、心を一新することによって変えられなさい。そうすれば、何が神の御心なのか、何が善で、受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようになります。

2歴代誌23:9 さらに祭司エホヤダは、神の宮にあったダビデ王の槍、バックル、盾数百本の隊長たちに届けた。

祭司エホヤダは、ダビデ王のもので神の家に保管されていた槍、バックラー、盾を百人隊長たちに提供しました。

1. 寛大さの力

2. 忠実な奉仕の生活を送る

1. 箴言 11:25 - 寛大な人は富み、水を一杯与える人は報いを得る。

2. コリント人への第二 9:6-8 - このことを覚えておいてください。控えめに種を蒔く人は、刈り取りも控えめに行い、惜しみなく種を蒔く人は、たっぷりと刈り取ります。あなた方一人一人が、嫌々ではなく、あるいは強制ではなく、自分の心の中で捧げると決めたものを捧げるべきです。なぜなら、神は陽気に与える人を愛しているからです。そして神はあなたを豊かに祝福してくださるので、いつでもすべてのことにおいて、あなたは必要なものをすべて持ち、あらゆる良い行いを豊かに行うことができるでしょう。

2歴代誌23:10 そこで彼は、手に武器を持ったすべての民を、神殿の右側から神殿の左側まで、祭壇と神殿に沿って、王の周りに配置した。

エホヤダは王を守るために武器を持った兵をエルサレム神殿の周囲に配置しました。

1. 主の家における保護と安全の重要性。

2. 神の民を通して安全を提供する神の忠実さ。

1. 詩篇 62:8 - 常に神を信頼してください。あなたがたは、神の前に心を注ぎ出してください。神は私たちにとって避け所です。

2. イザヤ書 54:17 - あなたに対して作られた武器は成功しません。そして、裁きにおいてあなたに対して立ち上がるすべての舌を、あなたは非難するであろう。これは主の僕たちの遺産であり、彼らの義はわたしのものである、と主は言われる。

2歴代誌23:11 それから彼らは王の息子を連れ出し、王冠をかぶせて証言を与え、彼を王とした。そこでエホヤダとその息子たちは彼に油を注ぎ、「神よ王をお救いください」と言った。

エホヤダとその息子たちはヨアシュ王に油を注ぎ、王冠をかぶせ、彼を王と宣言する前に証しを提示しました。

1. 指導者の任命における神の主権

2. 神の王国における油注ぎの力

1. ローマ人への手紙 13:1-7

2. サムエル第一 10:1-7

2歴代誌23:12 さて、アタリヤは民が走って王を賛美する音を聞いて、民の所に来て主の家に入った。

アタリヤは、人々が走って王を賛美する音を聞いたので、調査するために主の家に行きました。

1. 時間をかけて調査する - 決定を下す前に問題を検討することの重要性。

2. 賛美の音 - 礼拝と神への栄光の力。

1. 箴言 18:13 - 聞く前に答える者、それは愚かであり、恥である。

2. ヨハネ 4:23-24 - しかし、真の崇拝者たちが霊と真理をもって父を礼拝する時が来ています、そして今です。御父はご自分を崇拝する者を求めておられるからです。神は霊であり、神を崇拝する者は霊と真理をもって崇拝しなければなりません。

2歴代誌23:13 彼女が見ると、見よ、王は入り口の柱に立っていて、王子たちと王の側でラッパが吹かれていた。そして国の民はみな喜び、ラッパを吹き鳴らした。音楽の楽器を持った歌手など、賛美を歌うことを教えられました。それからアタリヤは服を引き裂いて、「反逆者、反逆者」と言った。

アタリヤは王とその地の民が喜んでいるのを見て、自分の服を引き裂いて「反逆、反逆」と宣言した。

1. 悔い改めへの呼びかけ：アタリヤの反逆

2. 反逆か勝利か: 神の主権の恵みに対する私たちの反応

1. 箴言 28:13 - 自分の罪を隠す者は繁栄しないが、罪を告白して捨てる者は憐れみを得る。

2. イザヤ書 6:5- それから私は言いました、「私は悲惨です、私は滅びてしまったのです！」なぜなら、私は唇が汚れた人間であり、唇が汚れた人々の中に住んでいるからです。私の目は王、万軍の主を見たからだ。

2歴代誌23:14 そこで祭司エホヤダは、軍勢の上に配置されていた百人の長たちを連れ出し、彼らに言った、「彼女を山地から出させ、彼女に従う者は剣で殺されなさい」。祭司が、「主の家で彼女を殺してはいけない」と言ったからである。

祭司エホヤダは数百人の隊長たちに、主の宮の外で女性を処刑するよう命じました。

1. 主の家の神聖さ

2. 神の命令に従うことの重要性

1. ヘブル人への手紙 10:25、ある人たちのやり方のように、自分たちで集まることを放棄しません。しかし、互いに励まし合っているのです。その日が近づいているのが分かると、なおさらです。

2. テモテ第一 5:17、よく統治する長老たち、特に言葉と教義に尽力する長老たちには二重の栄誉を与えるにふさわしい者とみなしましょう。

2歴代誌23:15 それで彼らは彼女に手を置いた。そして彼女が王の家のそばの馬門の入り口に来たとき、彼らはそこで彼女を殺しました。

エホヤダとレビ人はアタリヤを逮捕し、馬門の入り口で処刑しました。

1. 悪があなたを支配しないようにしてください。代わりに正義と正義を選択してください。

2. たとえ反対に直面しても、正しいことのために立ち上がることが重要です。

1. 詩篇 106:3 - 正義を守り、常に正義を行う人々は幸いです。

2. ローマ 13:3-4 - 支配者は善行に対して恐怖を与えるのではなく、悪行に対して恐怖を与えるからです。あなたは権威を持っている人を恐れないでしょうか？そうすれば、あなたは神の承認を得られるでしょう。なぜなら、彼はあなたの利益のための神の僕だからです。

2歴代誌23:16 そこでエホヤダは、自分と民すべてと王との間で、彼らが主の民となるという契約を結んだ。

エホヤダは自分と民と王との間で、主の民となるという契約を結びました。

1. 契約の力: 歴代誌下 23:16 の研究

2. 神の民を作る: 歴代誌下 23:16 の考察

1. エレミヤ 50:5、「彼らはそこに顔を向けて、『さあ、忘れられない永遠の契約を結んで主に加わりましょう』と言いながら、シオンへの道を尋ねるでしょう。」

2. ヘブル人への手紙 8:10、「主は言われる。これが、その日の後にわたしがイスラエルの家と結ぶ契約である。わたしはわたしの律法を彼らの心に刻み込み、彼らの心に書き記す。そうすればわたしはなるだろう」彼らにとっては神であり、私にとって彼らは民となるでしょう。」

2歴代誌23:17 それから民はみなバアルの家に行き、家を破壊し、祭壇とその像を打ち砕き、祭壇の前でバアルの祭司マッタンを殺した。

ユダの人々はバアルの家とそのすべての偶像を破壊し、祭司マッタンを殺害しました。

1. 神の力 神の民はどのようにして偶像崇拝を克服するのか

2. 神の怒り 偶像崇拝の結果

1. 申命記 7:5 しかし、あなたがたはこのように彼らに対処しなければなりません。あなたがたは彼らの祭壇を破壊し、彼らの像を破壊し、彼らの果樹園を切り倒すであろう。

2. 詩篇 97:7 彫られた像に仕える者、偶像を誇る者はみな当惑する。すべての神々よ、彼を崇拝せよ。

2歴代誌23:18 また、エホヤダは、ダビデが主の宮に分配した祭司レビ人の手によって主の宮の職を任命し、主への燔祭をささげるようにと記されているとおりである。モーセの律法は、ダビデが定めたとおり、喜びと歌を歌いながら行われました。

エホヤダは、ダビデがモーセの律法に従って定めたとおり、レビ人に主の家で主に全焼のいけにえをささげるよう命じた。

1. 義と神の言葉への従順の必要性

2. 従順に神に仕えることの祝福

1. 申命記 4:1-2 さあ、イスラエルよ、わたしがあなたに教える掟と規則を聞いて、それを実行しなさい。そうすれば、あなたは生きて、あなたの神、主が定められた土地に入って、それを手に入れることができる。お父さんたち、あなたに与えています。あなたは、わたしがあなたに命じるあなたの神、主の戒めを守るために、わたしがあなたに命じる言葉を付け加えたり、そこから取ったりしてはならない。

2. 歴代誌第二 7:14 わたしの名で呼ばれるわたしの民がへりくだり、祈り、わたしの顔を求め、その邪悪な道から立ち返るなら、わたしは天からその声を聞き、彼らの罪を赦し、彼らの地を癒すであろう。

2歴代誌23:19 そこで彼は主の宮の門に門番を立たせ、何事においても汚れた者が中に入ることがないようにした。

祭司エホヤダは、汚れた者が主の家に入ることを防ぐよう門番たちに命じました。

1. 神の神聖さと私たちが義である必要性

2. 神の戒めに従うことの重要性

1. ペテロ第一 1:15-16 - 「しかし、あなたがたを呼んでくださった方が聖であるように、あなたもどんな会話においても聖でありなさい。『あなたがたは聖でありなさい。わたしは聖であるから』と書いてあるからです。」

2. 1 コリント 6:19-20 - 「何ということですか。自分の体は、自分のうちにある聖霊の宮であり、神から持っているものであり、自分のものではないということを知らないのですか。なぜなら、あなたがたはお金で買われたからです。」したがって、神のものであるあなたの体と霊において神の栄光を讃えなさい。」

2歴代誌23:20 それから彼は百人の長たち、貴族たち、民の総督たち、およびその地の民すべてを率いて、王を主の家から引きずり下ろした。そして彼らは高き山を通って来た。王の家に門を開き、王を王国の玉座に座らせます。

エホヤダはユダの民を率いてヨアシュ王をユダの王座に復帰させました。

1. 一致の力 – エホヤダとユダの人々がどのように協力してヨアシュ王を王位に復帰させたか。

2. 神の計画 - 神がエホヤダとユダの人々を通してヨアシュ王を王位に戻すためにどのように働いたか。

1. エペソ 4:3 - 平和のきずなを通して御霊の一致を保つためにあらゆる努力をする。

2. 箴言 21:1 - 王の心は主の手の中の水路のようなもの。神はそれを望みの場所に向けます。

2歴代誌23:21 国の民はみな喜び、アタリヤを剣で殺した後、町は静まり返った。

アタリヤを剣で殺した後、その地の人々は喜びました。

1. 喜ぶ力: 困難な時期の後に喜びを見つける方法

2. 神の正義: 神はどのように正義を擁護し、悪を罰するのか

1. 詩篇 97:12 - 義なる者よ、主にあって喜びなさい。そして彼の神聖さを思い出して感謝をささげなさい。

2. イザヤ書 3:10 - 正しい人たちに言いなさい。彼はうまくいくでしょう。彼らは自分たちの行いの実を食べるからです。

歴代誌第二 24 章では、ヨアシュの治世、神殿の修復、そして背教によるヨアシュの没落について説明されています。

第 1 段落: この章は、ヨアシュの王としての初期の時代を強調することから始まります。エホヤダの指導の下で，彼は神殿の修復プロジェクトを成功させます。民は神の家の修復と美化に進んで貢献します（歴代誌下24:1-14）。

第 2 段落: この物語はエホヤダの死とそれがヨアシュに与えた影響に焦点を当てています。エホヤダの死後、ヨアシュは自分を迷わせた邪悪な助言者たちの言葉に耳を傾けます。彼は神への崇拝を捨て、偶像崇拝に転じます(歴代誌下24:15-18)。

第 3 段落: この記述は、ヨアシュの背教について警告するために神から預言者たちがどのように遣わされたかを強調していますが、ヨアシュは聞く耳を持たず、神の音信を伝えたとしてエホヤダの子ゼカリヤに石打ちに処すよう命じさえしました(歴代誌下 24:19-22)。

第 4 段落: 焦点は、ヨアシュが不従順に対して神の裁きにどのように直面するかを説明することに移ります。彼は神が罰として送ったアラム人の小規模な軍隊との戦いに敗れた。彼自身の役人が彼に対して共謀し、彼のベッドで彼を暗殺します(歴代誌下24:23-25)。

第 5 段落:この記述は、ヨアシュの息子アマツヤが父親の死後、どのようにして王になったかを強調して終わります。彼は治世の初期にいくつかの義にかなった行動をとりましたが、最終的には偶像崇拝にも陥りました(歴代誌下24:26-27)。

要約すると、歴代誌第二の第24章は、ヨアシュ王の指導的統治中に経験した復興と没落を描いています。神殿に向けて行われた再建と邪悪な助言によって引き起こされた逸脱を浮き彫りにします。預言者を通して受け取った警告と、反逆によって直面する結果について言及します。この章を要約すると、この章は、神の裁きによって例示される神からの背反から生じる霊的衰退を強調しながら、最初の献身を通じて表されたヨアシュ王の選択の両方を示す歴史的記述を提供する。 神の裁きによって例示される具体化 神の正義を表す具現化 預言への成就についての肯定 預言の尊重への決意を示す遺言創造主である神と選ばれた民であるイスラエルとの契約関係

歴代誌第二 24:1 ヨアシュが統治し始めたときは7歳で、エルサレムで40年間統治しました。彼の母親の名前もベエルシェバのジビヤでした。

ヨアシュは7歳でエルサレムを統治し始め、40年間統治しました。彼の母親はベエル・シェバのジビヤでした。

1. 神は、年齢に関係なく、誰でもご自身の目的のために用いることができます。

2. 困難な時であっても、神はコントロールしておられます。

1. エレミヤ 29:11 - 「わたしはあなたに対して持っている計画を知っている、と主は言われる、あなたを繁栄させる計画であり、あなたを傷つけない計画であり、あなたに希望と未来を与える計画である。」

2. ルカ 1:37 - 「神にとって不可能なことは何もありません。」

2歴代誌24:2 ヨアシュは祭司エホヤダの時代にずっと、主の目に正しいことを行った。

ヨアシュは祭司エホヤダが生きている間、主の命令に従いました。

1. 前向きな例の力: ヨアシュの忠実さから学ぶ

2. 従順な人生を送る: ヨアシュの教訓を応用する

1. 申命記 6:4-9 - イスラエルよ、聞いてください。私たちの神、主は唯一です。あなたは心を尽くし、魂を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければならない。

2. ヤコブ 1:22-25 - しかし、自分自身を欺いて、ただ聞くだけではなく、御言葉を実行する者になりなさい。なぜなら、もし誰かが御言葉を聞く者であって、実行する者ではないとしたら、その人は鏡の中の自分の自然な顔を熱心に見つめている人のようなものだからです。なぜなら、彼は自分自身を見て立ち去ってしまい、すぐに自分がどのような人であったかを忘れてしまうからです。しかし、完全な律法、自由の法則を見つめ、粘り強く努力し、忘れる聞き手ではなく、行動する実行者となる人は、その行いにおいて祝福されるでしょう。

2歴代誌24:3 そこでエホヤダは二人の妻をめとった。そして彼は息子と娘をもうけた。

エホヤダは二人の妻をめとって子供をもうけた。

1. 聖書における家族の重要性

2. 私たちの必要を満たしてくださる神の忠実さ

1. 創世記 2:24 それゆえ、人は父と母を離れ、妻に固く結ばれ、二人は一体となる。

2. 詩篇 127:3 見よ、子供たちは主の相続物であり、子宮の実は主の報酬である。

2歴代誌24:4 この後、ヨアシュは主の宮を修復しようと決意した。

ヨアシュは主の家を修復する決心をしました。

1. 神の家は私たちの優先事項です - 歴代誌第二 24:4

2. 神の家を回復するために働く - 歴代誌下 24:4

1. マタイ 6:33 - しかし、まず神の王国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべてあなたにも与えられるでしょう。

2. ルカ 12:48 - 多くを与えられた人には、多くを要求されるでしょう。そして、多くのことを託された人には、さらに多くのことが求められるでしょう。

2歴代誌24:5 そこでイエスは祭司とレビ人を集めて言われた、「ユダの町々に出て行って、あなたの神の家を毎年修繕するためのお金を全イスラエルから集めなさい。そしてあなたがたが見るように」。話を急ぐ。しかしレビ人はそれを急がなかった。

ユダのヨアシュ王は祭司とレビ人を呼び、神の家を修復するために全イスラエルから資金を集めるように命じましたが、レビ人は問題を急がせませんでした。

1: 神は私たちに、心から神に仕え、神の家の建設を助けるために自分の資源を使うよう呼びかけています。

2: 私たちは信仰に熱心であり、神の呼びかけに応じて迅速に行動しなければなりません。

マタイ 6:33 - しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてのものはあなたに加えられるでしょう。

ルカ 10:2 - それからイエスは彼らに言われた、「収穫は本当に多いのですが、働き手が少ないのです。ですから、収穫の主に祈り、収穫のために働き手を送ってください。」

2歴代誌24:6 そこで王は首長エホヤダを呼んで言った、「どうしてあなたはレビびとに、王の僕モーセの命令に従って、ユダとエルサレムからコレクションを持ち出すように要求しなかったのですか」。主よ、そしてイスラエルの会衆は、あかしの幕屋のために？

エホアシュ王はエホヤダに、なぜレビ人がモーセの指示に従って証人の幕屋に捧げ物を集めなかったのかと尋ねました。

1. 神の命令に対する従順と忠実さ

2. 証しの幕屋の目的

1. 申命記 12:5-7 「しかし、あなたの神、主があなたのすべての部族の中からその名を置くために選ばれる場所、その住まいに至るまで、あなたがたは捜し求め、そこへ来るであろう。そして、あなたがたはそこへ持って来るであろう」あなたの全焼のいけにえ、いけにえ、十分の一、手による重ささげ、誓いのいけにえ、自発的ないけにえ、およびあなたの牛の初子と羊の初子を、そこであなたの神、主の前で食べなければならない。そうすれば、あなたがたは、あなたがたの神、主があなたを祝福してくださったので、あなたがたが、あなたがたの家族と手をささげたすべてのことを喜ぶであろう。

2. コリント人への第二 8:5 そして彼らは、私たちの期待どおりではなく、まず自分自身を主に、そして神の御心によって私たちにささげたのです。

2歴代誌24:7 というのは、アタリヤの子ら、あの邪悪な女が神の家を打ち砕いたからである。また、主の宮に捧げられたすべてのものをバアリムに与えた。

アタリヤの息子たちは神の家を解体し、主に捧げられた品々をバリムに与えました。

1. 神は主権者であり、嘲られることはありません

2. 他の神々を主の前に置いてはいけない

1. 申命記 6:4-5 イスラエルよ、聞け、私たちの神、主は唯一である。あなたは心を尽くし、魂を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければならない。

2. イザヤ書 42:8 わたしは主です。それが私の名前です。私の栄光を他の人に与えることはなく、彫刻された偶像に私の賛美を与えることもありません。

2歴代誌24:8 そこで彼らは王の命令で箱を作り、それを主の宮の門の外に置いた。

ユダの人々は王の命令に従い、箱を集めて主の神殿の門に置きました。

1. 王と神に従う - ユダの人々は、神殿の門に箱を置くという王の命令に従い、王と神の両方に対する従順を実証しました。

2. 主の神殿 - ユダの人々は、神殿の門に箱を奉納したことからも分かるように、主の神殿の重要性を認識していました。

1. マタイ 22:21 - したがって、カエサルのものはカエサルに返しなさい。そして神のものは神のもとに。

2. 申命記 6:5 - そして、あなたは心を尽くし、魂を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければなりません。

2歴代誌24:9 そこで彼らは、神のしもべモーセが荒野でイスラエルに置いたコレクションを主に携えるよう、ユダとエルサレムを通して布告を行った。

ユダとエルサレムの人々は、モーセが荒野でイスラエルのために用意したコレクションを主にもたらすように命じられました。

1. 主に惜しみなく与えることの大切さ。

2. 神の命令に従うことは祝福をもたらします。

1. 申命記 14:22-29 - 神の民に対する、増加分の十分の一を献げるようにという神の指示。

2. コリント人への第二 9:6-8 - コリント人へのパウロの勧めは、惜しみなく、明るく、豊かに与えることです。

2歴代誌24:10 そこで、すべての君たちとすべての民は喜び、最後まで運び込まれ、箱に投げ込まれた。

ユダの民と君主たちは喜び、寄付が終わるまで寄付を胸に捧げました。

1. いつも主にあって喜びなさい - ピリピ 4:4

2. すべてのことにおいて寛大であれ - 2コリント9:6-7

1. 詩篇 118:24 - これは主が定められた日です。それを喜び、喜びましょう。

2. 伝道の書 9:7 - 行って、喜んでパンを食べ、楽しい心でぶどう酒を飲みなさい。神はすでにあなたの行いを認めておられるからです。

2歴代誌24:11 さて、何時ごろ、箱はレビ人の手によって王の執務室に運ばれ、たくさんの金があるのを見て、王の書記官と大祭司の役人がやって来て、彼は箱を空にして、それを受け取り、再び彼の場所に運びました。こうして彼らは日々行動し、豊かなお金を集めました。

王の書記官と大祭司の役人は毎日、レビ人から与えられた箱からお金を集めていました。

1. 寛大さの祝福

2. 与える力

1. ルカ 6:38 - 与えなさい、そうすれば与えられるでしょう。押しつけられ、一緒に振られ、駆け寄って、あなたの膝に良い尺度が注がれます。なぜなら、あなたが使う尺度によって、それはあなたに合わせて測られるからです。

2. コリント第二 9:7 あなたがた一人一人は、しぶしぶではなく、あるいは強いられてではなく、自分の心の中で捧げようと決めたものを捧げるべきです。神は喜んで与える人を愛しておられるからです。

2歴代誌24:12 そこで王とエホヤダは、それを主の宮の奉仕の仕事をする者たちに与え、主の宮を修繕するために石工や大工を雇い、また、鍛鉄や真鍮などを雇った。主の家を直しなさい。

エホヤダ王と王は、主の宮を修復するために石工、大工、鉄や真鍮の労働者を雇うための資金を提供しました。

1. 神の働きを行うことの重要性 - 歴代第二 24:12

2. 主に仕えることの報い - 歴代誌第二 24:12

1. マタイ 6:33 - まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてのものはあなたに加えられるでしょう。

2. 伝道の書 9:10 - 自分の手にやりたいことは何でも、全力を尽くしてやりなさい。

2歴代誌24:13 こうして職人たちは働き、仕事は彼らによって完成され、神の家を神の状態に整え、それを強めた。

労働者たちは神の家の修理と改善を完了し、かつての栄光を取り戻しました。

1. 神の礼拝の家: 私たちの信仰を回復する

2. 忍耐の力: タスクを完了する

1. ネヘミヤ 4:6 - こうして私たちは壁を築きました。そして壁はすべて半分まで結合されました。人々は働く気を持っていたからです。

2. 詩篇 127:1 - 主が家を建てない限り、それを建てる人々の労力は無駄です。主が町を守らない限り、見張りは起きても無駄です。

2歴代誌24:14 それが終わると、彼らは残りのお金を王とエホヤダの前に持って来た。そのお金で主の宮のための器、奉仕の器、ささげ物やさじが作られた。金と銀の器。そして彼らはエホヤダの時代中ずっと主の家で燔祭をささげた。

エホヤダとユダの人々は、主の宮のための器を作るためのお金を王に持ってきて、それを使って絶えず燔祭をささげました。

1. 寛大さの力: ユダの人々の忠実な管理

2. 崇拝の心を培う: エホヤダの献身的な奉仕

1. ルカ 6:38 - 「与えなさい。そうすれば、与えられます。良い量り、押しつけられ、一緒に振られ、駆け寄ってあなたの胸に入れられます。なぜなら、あなたが使うのと同じ量りで、それは量られるからです」あなたに戻って。"

2. ヘブル人への手紙 13:15-16 - 「ですから、私たちは神によって、賛美の犠牲、つまり唇の実を絶えず神にささげ、神の御名に感謝しましょう。しかし、善を行い、分かち合うことを忘れないでください。そのような犠牲を払って神は喜んでくださるからです。」

歴代誌第二 24:15 しかし、エホヤダは年を重ね、死を迎える日が多かった。彼は百三十歳で亡くなった。

エホヤダは非常に長生きし、130歳で亡くなりました。

1. 長寿の賜物に感謝する

2. 崇拝と従順の生活を送る

1. 詩篇 90:10 - 私たちの年月は三十年と十年です。そして、力のせいで彼らが46歳であるとしても、彼らの強さは労働と悲しみです。それはすぐに切れてしまい、私たちは飛び去ってしまうからです。

2. 伝道者の書 7:17 - あまりにも悪を行ってはいけません。愚かでもありません。なぜ、死ぬ前に死ななければなりませんか。

2歴代誌24:16 そして人々は彼をダビデの町の王たちの中に埋葬した。彼はイスラエルにおいて、神に対しても家に対しても良い行いをしたからである。

イスラエルの人々はヨアシュ王をダビデの町に埋葬しました。ヨアシュ王は神とその家に良い行いをしたからです。

1. 良い行いをすれば祝福がもたらされます。

2. 神への忠実さの遺産は記憶に残るでしょう。

1. マタイ 5:16 - 「あなたの光を他の人たちの前で輝かせなさい。そうすれば、彼らはあなたの良い行いを見て、天におられるあなたがたの父に栄光を帰すことができます。」

2. テモテ第二 4:7-8 - 「私は善戦し、レースを完走し、信仰を守り続けました。これから義の冠が私のために設けられます。義なる裁き主である主は、これを私に与えられます。」その日、私に、そして私だけでなく、彼の出演を愛したすべての人に授与されるでしょう。」

歴代誌第二 24:17 さて、エホヤダの死後、ユダの君たちがやって来て、王に従った。そこで王は彼らの言うことを聞きました。

エホヤダの死後、ユダの君たちは王にひれ伏し、王は彼らの言うことを聞きました。

1. 私たちの生活は周囲の人たちに影響を与えます

2. 自分より他人を優先する

1. ローマ 12:10-13 - 兄弟愛をもって互いに献身的に尽くしなさい。お互いに敬意を表して p を与えます。勤勉さにおいて遅れをとらず、精神的に熱心で、主に仕える。希望に喜び、苦難に耐え、祈りに専念する。

2. ピリピ 2:3-4 - 決して利己主義や空虚なうぬぼれから行動せず、謙虚な心をもってお互いを自分よりも大切にしなさい。自分自身の個人的な利益だけでなく、他人の利益にも気を配ってください。

2歴代誌24:18 彼らは先祖の神、主の家を出て、果樹園や偶像に仕えた。その罪のためにユダとエルサレムに怒りが臨んだ。

ユダとエルサレムの人々は主を捨て、代わりに偶像に仕え、神の怒りを招きました。

1. 不服従の結果

2. 神への忠実さの重要性

1. イザヤ書 24:4-5 - 地は嘆いて枯れ、世界は衰えて枯れる。天は地とともに衰える。地球はその住民の下で汚れたままになっています。彼らは律法を犯し、掟を破り、永遠の契約を破ったからである。

2. 申命記 28:15-18 - しかし、もしあなたがあなたの神、主の声に従わないなら、あるいは私が今日あなたに命じるすべての戒めと定めを注意深く守らないなら、これらすべての呪いがあなたに襲いかかり、あなたを襲うであろう。 。あなたは街の中でも呪われ、野にも呪われるであろう。あなたのバスケットとこね鉢は呪われるでしょう。あなたの子宮の果実とあなたの地の果実、あなたの群れの増加とあなたの群れの子供たちは呪われるでしょう。入ってくるときも呪われ、出ていくときも呪われるだろう。

2歴代誌24:19 しかし、彼は彼らに預言者を遣わして、彼らを再び主のもとに連れて来させた。そして彼らは彼らに不利な証言をしましたが、彼らは耳を貸そうとしませんでした。

神は人々に預言者を送り、神に立ち返るよう勧めましたが、人々は聞く耳を持ちませんでした。

1. 頑固さが従順を克服させないでください

2. 悔い改めへの呼びかけ

1. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。この世のパターンに従うのではなく、心を一新することで変化してください。

2. イザヤ書 1:16-19 - 身を洗って清くなさい。あなたの悪行を私の目から消してください。間違ったことをやめてください。正しく行うことを学びましょう。正義を求めます。抑圧されている人々を守ります。父親のいない問題を取り上げてください。未亡人の訴訟を起こす。さあ、問題を解決しましょう、と主は言われます。たとえあなたの罪が緋のようであっても、それは雪のように白くなるでしょう。たとえそれらが深紅のように赤いとしても、それらは羊毛のようになるでしょう。あなたが喜んで従順であれば、その土地の良いものを食べるでしょう。

2歴代誌24:20 すると、神の霊が祭司エホヤダの子ゼカリヤに臨んだ。ゼカリヤは民の上に立って、彼らに言った、「神はこう仰せられる、『なぜあなたがたは主の戒めに背いて、繁栄できないのか』。」あなたがたが主を捨てたので、主もあなたを見捨てられたのです。

エホヤダの息子ゼカリヤは神の霊に満たされ、人々になぜ成功しないのかと尋ね、彼らが神を見捨てたとき、神も彼らを見捨てられたことを思い出させました。

1. 契約を取り戻す：神の約束を守る

2. 従順の祝福: 神の民に対する神の約束

1. 申命記 28:1-14 - 従順に対する神の祝福の約束。

2. ヘブライ 12:14-15 - 従順によって平和と聖さを追求します。

2歴代誌24:21 そこで彼らは共謀して、主の宮の庭で、王の命令に従って彼を石で打ち殺した。

ヨアシュ王は、主の宮廷で家来を石打ちで殺すように命じました。

1. 神の正義は完全であり、これを超える者は誰もいません。

2. 私たちは使用人に対して敬意と優しさを持って接しなければなりません。

1. 詩篇 37:28、「主は正義を愛し、その敬虔な者たちを見捨てられないからである。彼らは永遠に守られる。」

2. エペソ6:9、「主人たちよ、自分の奴隷たちも同じように扱ってください。彼らを脅してはなりません。彼らの主人であり、あなたの主人でもある方が天におられることを、あなた方は知っているからです。その人には何のえこひいきもありません。」

2歴代誌24:22 こうして王ヨアシュは、父エホヤダが自分にした親切を思い出さず、息子を殺した。そして彼が死ぬとき、彼は言った、「主がそれを見て、それを求めてくださいますように。」

ユダの王ヨアシュは父エホヤダの優しさを忘れ、息子を殺しました。彼は主にこの悪行に目を留めてくださるよう願いました。

1. 感謝の大切さ：他人の優しさを忘れない

2. 祈りの力：主の正義を求める

1. コロサイ 3:13-14 互いに忍び合い、もし一方が他方に不平を言う場合には、互いに許し合います。主があなたを赦してくださったように、あなたも赦さなければなりません。そして何よりも、これらは愛を身に着けており、それがすべてを完璧な調和で結びつけます。

2. ローマ人への手紙 12:19-21 愛する人よ、決して自分で復讐するのではなく、神の怒りに任せなさい、と書いてあるからです、「復讐はわたしのすること、わたしが報復する」と主は言われます。逆に、敵がお腹を空かせているなら、食べ物を与えなさい。喉が渇いたら、何か飲み物を与えてください。そうすることで、彼の頭に燃える石炭を積むことになるからです。悪に負けるのではなく、善をもって悪を克服してください。

2歴代誌24:23 その年の終わりに、シリアの軍勢が彼に攻め上って来て、ユダとエルサレムに来て、民の中から民の君主たちをことごとく滅ぼし、人を遣わした。彼らの戦利品はすべてダマスカス王に贈られた。

年末にシリア軍がユダとエルサレムに侵攻し、王子たちを全員殺し、略奪品を奪いました。

1. 神の加護の力: 困難な時に力を見つける方法

2. 神の約束の影の中で生きる: 神がコントロールしておられるという安心感

1. 詩篇 46:1-3 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。したがって、たとえ大地が崩れても、山々が海の中心に移動しても、水が轟音を立てて泡立ち、山々がその膨らみに震えても、私たちは恐れることはありません。

2. イザヤ書 41:10 恐れるな、わたしはあなたとともにいる。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2歴代誌24:24 アリヤ人の軍勢は少数の兵を率いてやって来たが、彼らが先祖の神、主を捨てたため、主は非常に大軍を彼らの手に渡された。そこで彼らはヨアシュに対して裁きを執行した。

ヨアシュは先祖の神、主を捨て、シリア人の大軍を彼の手に渡すという主の罰を受けました。

1. たとえ私たちが神に背を向けても、神は決して私たちを見捨てません。

2. 手遅れになる前に、それを認めて、あなたの先祖たちの神である主に立ち返ってください。

1. ローマ 3:23-24: すべての人は罪を犯して神の栄光を受けられなくなっていますが、キリスト・イエスによる贖いを通して、神の恵みという賜物によって義とされるのです。

2. エゼキエル 18:30-32: それゆえ、イスラエルの家よ、わたしはあなたを裁く、すべての人はその道に従って、と主なる神は宣言される。不法行為があなたの破滅にならないように、悔い改めてあなたの罪をすべて捨てなさい。あなたが犯したすべての罪をあなたから捨て、新しい心と新しい霊を作りなさい。イスラエルの家よ、なぜあなたは死ぬのですか？

2歴代誌24:25 そして、彼らが彼から離れたとき、（彼らが彼を大きな病気で放置したため）彼自身の召使いたちが祭司エホヤダの息子たちの血を求めて彼に対して共謀し、彼を床の上で殺し、彼は死んだ。 ：そして彼らは彼をダビデの町に葬ったが、王たちの墓には葬らなかった。

ユダの王エホアシュは祭司エホヤダの死により、自分の家臣たちに裏切られ殺されました。彼はダビデの町に埋葬されましたが、王たちの墓には埋葬されませんでした。

1. 私たちは人生において誰を信頼するか注意しなければなりません。

2. 裏切りと復讐は、過酷で致命的な結果をもたらす可能性があります。

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分だけの理解に頼らないでください。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. ローマ人への手紙 12:19 - 愛する人よ、決して自分で復讐してはなりません。神の怒りに任せてください。「復讐はわたしのすること、わたしが報復する」と主は言われます。

2歴代誌24:26 彼に対して陰謀を企てたのはこれらの者たちである。アンモン人シムアトの子ザバドとモアブ人シムリスの子エホザバド。

アンモン人シムアトの子ザバドとモアブ人シムリスの子エホザバドの二人が、祭司エホヤダに対して共謀しました。

1. 善において団結する力: 二つの歴代誌 24:26 の研究

2. 神の油そそがれた者に対する陰謀の危険: 歴代誌下 24:26 の研究

1. 箴言 11:14 - 賢明な導きがなければ国は滅びます。カウンセラーがたくさんいるので安心です。

2. ローマ人への手紙 12:20 - したがって、あなたの敵が飢えているなら、彼に食べ物を与えなさい。喉が渇いたら、何か飲み物を与えてください。そうすることで、彼の頭に燃える石炭を積むことになるからです。

2歴代誌24:27 さて、彼の息子たち、彼に課せられた重荷の重さ、そして神の家の修復については、見よ、それらは列王記の物語に書かれている。そして彼の息子アマツヤが彼の代わりに統治した。

アマツヤの息子たちは大きな重荷を負っており、神の家を修復する責任を負い、アマツヤの息子は彼の後を継いで王位に就きました。

1. レガシーの力 ～祝福を次世代へ引き継ぐ～

2. 神とその民に仕える責任

1. ヨシュア記 24:15 - 「私と私の家に関しては、私たちは主に仕えます。」

2. コリント人への手紙第二 5:17-「ですから、だれでもキリストのうちにあるなら、その人は新しく造られた者です。古いものは過ぎ去りました。見よ、新しいものが来たのです。」

歴代誌第二 25 章では、アマジヤの治世、軍事的勝利、そして高慢と偶像崇拝による最終的な没落について説明しています。

第 1 段落: この章は、アマジヤが 25 歳で王位に就いたことに焦点を当てて始まります。彼の治世は、神の律法に従って父親を暗殺した者たちを処刑することから始まりますが、その子供たちには命を惜しみません(歴代誌下 25:1-4)。

第 2 段落: 物語はアマジアの軍事行動に焦点を当てています。彼は恐るべき軍隊を編成し、エドム人を破り、首都を占領しました。しかし、彼はエドムから偶像を持ち帰り、それを崇拝し始めます(Ⅱ歴代誌25:5-14)。

第 3 段落: この記述では、預言者がアマジヤの偶像崇拝について警告し、代わりに神を求めるようアドバイスする様子が強調されています。しかし、アマジヤは預言者の勧告を無視し、イスラエルの王ヨアシュに戦いを挑みます（歴代誌下25:15-16）。

第 4 段落:ヨアシュがアマジヤに、敗北につながるため戦争を進めないよう警告する様子を説明することに焦点が当てられます。この警告を無視して彼らは戦闘を開始し、その結果ユダは敗北し、アマツヤは捕らえられました（歴代誌第二 25:17-24）。

第 5 段落: この記述は、サマリアに戻る前にヨアシュによってエルサレムがどのように略奪されるかを強調して終わります。アマジヤは捕虜から解放された後、ユダ国内の反乱に直面し、最終的に暗殺されます（歴代誌下 25:25-28）。

要約すると、歴代誌第二の第 25 章は、アマジヤ王の統治時代とその指導者統治中に経験した没落を描いています。共謀者に対して行われた処刑と、軍事作戦を通じて達成された勝利に焦点を当てます。預言者を通して受けた警告と、高慢な反逆によって直面する結果について言及。この章を要約すると、この章は、戦いの敗北によって例示される偶像崇拝に起因する霊的衰退を強調しながら、最初の正義によって表現されたアマツヤ王の選択の両方を示す歴史的説明を提供します 神の正義を表す具体化 預言の成就に関する肯定 契約関係の尊重に対するコミットメントを示す遺言創造主である神と選ばれた民であるイスラエルとの間

歴代誌第二 25:1 アマツヤが統治し始めたときは二十五歳で、エルサレムで二十九年間統治した。彼の母親の名前はエルサレムのエホアダンでした。

アマジヤは25歳でエルサレムの王となり、29年間統治しました。彼の母親の名前はエホアダンでした。

1. 王の決意: アマジヤの物語

2. 遺産を守る: アマジヤとその母エホアダン

1. 列王下 14:1-2 - イスラエルの王エホアハズの子ヨアシュの二年目に、ユダの王ヨアシュの子アマツヤが統治し始めました。彼は25歳で王となり、29年間エルサレムを統治しました。彼の母親の名前はエルサレムのエホアダーンでした。

2. 箴言 22:1 - 大きな富よりも良い名が選ばれるべきであり、好意は銀や金よりも優れています。

2歴代誌25:2 彼は主の目に正しいことを行ったが、完全な心ではなかった。

アマジヤは主の目に正しいことを行いましたが、その心は完全に献身的ではありませんでした。

1. 中途半端な取り組みの危険性

2. 心からの従順の必要性

1. ヨハネ 14:15 「もしあなたがわたしを愛しているなら、わたしの戒めを守るでしょう。」

2. ローマ人への手紙 12:1-2 「ですから、兄弟たち、神の憐れみによって、あなたがたにお願いします。あなたがたの体を、神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとしてささげること、それがあなたがたの霊的な崇拝です。これに従わないでください。」しかし、心を一新することによって変えられ、それを試すことで何が神の御心なのか、何が善で、受け入れられ、完全であるかを識別できるようになりなさい。」

2歴代誌25:3 さて、王国が彼に確立されたとき、彼は父の王を殺した家臣たちを殺害した。

ユダの王アマツヤは、王位を獲得したときに父親を殺害した者たちを殺害しました。

1. 正義の力 - 神は私たちに正義を求め、間違いを正すよう呼びかけています。

2. 両親を敬う - 両親を敬うことは神の計画の重要な部分です。

1. 箴言 20:28 - 揺るぎない愛と忠実が王を守り、揺るぎない愛によって王座が守られる。

2. 出エジプト記 20:12 - あなたの父と母を敬え。そうすればあなたの神、主があなたに与えられる土地であなたの日々が長く続くであろう。

2歴代誌25:4 しかし、彼は子供たちを殺さず、モーセの書の律法に書かれているとおりにしました。主はこう命じられました。しかし、人は皆、自分の罪のために死ぬのです。

ユダのアマツヤ王は、モーセ書の中で神が命じた律法に従いました。その律法には、人は親の罪ではなく、自分自身の罪に対して罰されるべきであると書かれていました。

1. 罪の結果と従順の重要性

2. 義と不義を区別する

1. 申命記 24:16 - 「父親は子のために殺されず、子も父親のために殺されない。人は皆、自分の罪のために殺される。」

2. ローマ人への手紙 6:23 - 「罪の代償は死です。しかし神の賜物は、私たちの主イエス・キリストによる永遠の命です。」

2歴代誌25:5 また、アマジヤはユダを集め、ユダとベニヤミン全土で、彼らの先祖の家に応じて、千人以上の長、百人以上の長に任命した。そして彼らを二十歳以上から数えて、次のことを見つけた。彼ら30万人は槍と盾を扱うことができ、戦争に行くことができる精鋭の兵士たちだった。

アマジヤはユダとベニヤミンの人々を集め、20歳以上から数え、戦争に参加できる30万人を見つけた。

1. 団結の強さ: 歴代誌下 25:5 を見てみる

2. 私たちの賜物を活用する: 歴代誌下 25:5 の研究

1. マタイ 18:20 - わたしの名のもとに二人や三人が集まるところ、その中にわたしもいるからです。

2. エペソ 6:11 - 悪魔の計略に立ち向かうことができるように、神の武具を身に着けなさい。

2歴代誌25:6 また、彼は銀100タラントでイスラエルから10万人の勇敢な勇士を雇った。

アマジヤは銀100タラントでイスラエルから10万人の勇敢な戦士を雇った。

1. 団結の強さ - アマジヤの例を使用すると、一つに団結することがいかに強力な力となり得るかがわかります。

2. 戦争の代償 - アマジヤは戦士たちの奉仕に対して高額な代償を払い、紛争に突入する際の高額な代償を私たちに思い出させました。

1. 伝道の書 4:9-12 - 二人は一人よりも優れています。彼らはその労働に対して良い報酬を得ているからです。なぜなら、彼らが倒れても、その人は仲間を持ち上げるからです。しかし、倒れるときに一人でいる人は不幸です。なぜなら、彼には他に助けてくれる人がいないからである。繰り返しますが、二人が一緒に寝ていると、熱を持ちます。しかし、どうやって一人で暖かくなることができますか？そして、一人が彼に勝てば、二人は彼に抵抗するでしょう。三重のコードはすぐには切れません。

2. 箴言 17:17 - 友はいつでも愛し、兄弟は逆境のために生まれる。

2歴代誌25:7 ところが、神の人が彼のところに来て、「王よ、イスラエルの軍隊をあなたと一緒に行かないでください。」と言った。なぜなら、主はイスラエル、つまりエフライムのすべての人々とともにおられるのではありません。

神の人はアマジヤ王に対し、主は共におられないのでイスラエル軍を戦いに同行させないよう警告しました。

1. 神の言葉: 従順は犠牲よりも優れている

2. 主の警告に従う

1. サムエル第一 15:22-23 (サムエルは言った、「主は、主の御声に従うことと同じように、全焼のいけにえや犠牲を大いに喜ばれるのか。見よ、従うことは犠牲にまさり、聞くことは脂肪に勝る」雄羊の。）

2. エレミヤ 7:23 (しかし、このことは私に彼らに命じて言いました、「私の声に従いなさい、そうすれば私はあなたの神になります、そしてあなたたちは私の民になります。そしてあなたがたは私があなたたちに命じたすべての道を歩きなさい。そうすれば、ごきげんよう。）

2歴代誌25:8 しかし、もしあなたが行きたいなら、行きなさい、戦いに強くなってください。神はあなたを敵の前に倒れさせるでしょう。神には助け、打ち倒す力があるからです。

アマツヤ王は、戦いに行く前に神の導きを求めるよう勧められています。

1. すべてのことにおいて神の導きを求める

2. 神の強さを信仰する

1. 箴言 3:5-6 - 「心を尽くして主を信頼しなさい。自分の理解に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道を導いてくださる。」

2. エレミヤ 29:11 - 「主は言われる、わたしはあなたに対して思っている思いを知っている、それはあなたに期待される結末を与えるためであり、悪の思いではなく、平和の思いであると主は言われる。」

2歴代誌25:9 そこでアマジヤは神の人に言った、「しかし、わたしがイスラエルの軍に与えた百タラントンはどうすればよいでしょうか。」すると神の人は、「主はあなたにこれ以上のものを与えることがおできになります」と答えました。

アマジヤは神の人に、すでにイスラエル軍に与えた100タラントをどうするのかと尋ねると、神の人は、主はそれ以上のものを彼に与えることができると答えます。

1. 主を信頼してください - 主は私たちが期待する以上のものを与えてくださいます。

2. 神の豊かさは私たちの捧げものよりも大きい。

1. イザヤ書 55:9 - 天が地より高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

2. フィリピ 4:19 - そして、私の神は、キリスト・イエスにおける栄光の富に応じて、あなたのあらゆる必要を満たしてくださいます。

2歴代誌25:10 そこでアマジヤは、エフライムからやって来た軍勢を引き離して、再び家に帰らせた。そのため、彼らの怒りはユダに対して激しく燃え上がり、激しく怒って家に帰った。

アマジヤは軍をエフライムから引き離したが、彼らは激怒して帰国した。

1. 怒りの力: 困難な状況で感情をコントロールする方法

2. 許すことを学ぶ: 恨みと怒りを手放す

1. エペソ人への手紙 4:31-32 「すべての恨み、怒り、怒り、叫び声、中傷を、すべての悪意とともに、あなたがたから遠ざけましょう。互いに親切にし、心を優しくし、キリストにあって神があなたがたを赦してくださったように、互いに赦し合いなさい。」 」

2. コロサイ 3:12-14 「それでは、神に選ばれた者として、聖く愛される者として、憐れみの心、優しさ、謙虚さ、柔和、忍耐を身に着けて、互いに忍び合い、もし誰かが互いに不満を持っているなら、お互いを赦しなさい」 「主があなたを赦してくださったように、あなたも赦さなければなりません。そして何よりも、これらは愛を身に着けており、それがすべてを完璧な調和で結びつけます。」

2歴代誌25:11 アマジヤは自らを強め、民を率いて塩の谷に行き、セイルの子ら一万人を撃ち殺した。

アマジヤは民を塩の谷に導き、セイルの子供たちを破り、そのうち1万人を殺害した。

1. 信仰の強さ：勝利のために神を信頼することを学ぶ

2. 高慢の危険性: 神の導きを拒否した場合の結果

1. 箴言 16:18 「高ぶりは滅びに先立ち、高慢な精神は堕落に先立つ。」

2. 歴代誌第二 32:7 「強く勇敢であれ。アッシリアの王と彼とともにいる大軍のゆえに恐れたり落胆したりしないでください。私たちには彼よりも大きな力があるのです。」

2歴代誌25:12 また、生き残った他の一万人は、ユダの人々が捕虜として連れ去り、岩の頂上に連れて行き、岩の頂上から投げ落としたので、彼らは皆粉々になった。

ユダの子らはイスラエルの敵を打ち破って一万人を捕らえ、岩の上に投げ落として殺しました。

1. 信仰の猛烈な力: 神の民の強さ

2. 神への信頼によって逆境を克服する

1. ヨシュア記 1:9 - わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れたり、落胆したりしないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

2. 詩篇 46:1-2 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。したがって、たとえ大地が崩れても、たとえ山々が海の中心に移されても、私たちは恐れることはありません。

2歴代誌25:13 しかし、アマジヤが、一緒に戦いに行かないようにと送り返した軍の兵士たちは、サマリアからベトホロンに至るユダの町々に襲いかかり、そのうちの三千人を撃ち殺し、多くの戦利品を奪った。 。

アマジヤは軍隊の一部を送り返しましたが、結局彼らはユダの都市を攻撃し、3,000人を殺害し、その財産の多くを奪いました。

1. 神の命令に従わないことの危険: 歴代誌下 25:13 の研究

2. 神の計画を拒否した場合の結果: 歴代誌下 25:13 の考察

1. マタイ 22:37-39 - 心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。

2. 申命記 28:15-20 - あなたがあなたの神、主に従い、今日私があなたに与えるすべての主の命令に注意深く従うなら、あなたの神、主はあなたを地上のすべての国々の上に高く上げてくださいます。

2歴代誌25:14 さて、アマツヤがエドム人の虐殺から帰ってきた後、セイルの子孫の神々を連れて来て、彼らを自分の神々として立て、彼らの前にひれ伏した。そして彼らに香を焚いた。

アマジヤの偶像崇拝: 偽りの神々の崇拝に対する警告。

1. 偽りの神々を崇拝する危険性、歴代第二 25:14

2. 唯一の真の神を崇拝することの重要性、歴代第二 25:14

1. 出エジプト記 20:3-5 「あなたにはわたしの他に神があってはならない」

2. 申命記 4:15-19 「だから、あなたがたはよく心に留めなさい。主が火の中からホレブであなたがたに語られた日に、あなたがたは、何の類似点も見なかったのである。」

歴代誌下 25:15 そこで、主の怒りがアマジヤに対して燃え上がり、彼に預言者を遣わしたところ、「あなたは、自分の民をあなたの中から救い出すこともできなかったのに、なぜ民の神々を捜し求めるのか」と言われた。手？

アマジヤは、主に信頼せずに民の神を求めたとして神に裁かれ、預言者を送って彼と対決させました。

1. 主を信頼する: なぜ私たちは神に信仰を置くべきなのか。

2. 偶像崇拝の危険性: なぜ偽りの神を拒否しなければならないのか。

1. 申命記 6:4-5 イスラエルよ、聞け、私たちの神、主は唯一である。あなたは心を尽くし、魂を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければならない。

2. イザヤ書 41:10 恐れるな、わたしはあなたとともにいる。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2歴代誌25:16 そこで彼と話していると、王は彼に言った、「あなたは王の助言に基づいてできたのですか」。我慢する。なぜあなたは打ちのめされなければならないのですか？そこで預言者は許し、こう言いました。「あなたがそうしたのに、私の忠告に耳を傾けなかったのですから、神があなたを滅ぼすことを決意したのは私には分かります。」

王は預言者に、王の助言に基づくアドバイスをしているのかと尋ねると、預言者は、自分が助言を聞かなかったために神が王を滅ぼすことを決意したことは知っていると答えた。

1. 自分自身の判断に頼るのではなく、神に助言を求めることの重要性。

2. 賢明な助言を無視した場合の結果。

1. 箴言 11:14: 「導きのないところには民は倒れるが、助言者が豊富にいるところに安全がある。」

2. 箴言 15:22: 「助言がなければ計画は失敗するが、多くの助言があれば成功する。」

2歴代誌25:17 そこで、ユダの王アマツヤは助言を受け、イスラエルの王イヒウの子エホアハズの子ヨアシュに人を遣わして、「さあ、顔を合わせましょう」と言わせた。

ユダの王アマツヤは、イスラエルの王ヨアシュとの謁見を求めます。

1. アドバイスを求めることの価値

2. 対面でのやり取りの力

1. 箴言 11:14 - 助言者がいないところには、民は倒れる。しかし、助言者が多ければ安全である。

2. ヤコブ 1:5-6 - あなたがたのうちに知恵のない人がいるなら、その人は神に求めてください。神はすべての人に惜しみなく与え、非難することはありません。そしてそれは彼に与えられるであろう。しかし、何も揺るがず、信仰をもって尋ねてみましょう。なぜなら、揺れ動く者は、風に煽られ、翻弄される海の波のようなものだからである。

2歴代誌25:18 イスラエルの王ヨアシュはユダの王アマツヤに人を遣わして言った、「レバノンにあったアザミがレバノンにある杉のところに遣わして『あなたの娘を私の息子に妻として与えてください』と言った。すると、そこを一人の男が通りかかった。」レバノンにいてアザミを踏みしめた野生の獣。

イスラエルの王ヨアシュはユダの王アマツヤにメッセージを送り、自分の息子とアマツヤの娘との結婚を取り決めてほしいと頼みました。

1. 統一の力: ヨアシュのアマジヤへの願いは、私たちが統一を見つけるのにどのように役立つのか

2. 神の忠実さ: 歴代誌下 25:18 のヨアシュの願いは神の忠実さをどのように証明しているか

1. 詩篇 27:14 - 「主を待ち望みなさい。勇気を出してください。そうすれば主はあなたの心を強めてくださいます。主を待ち望みなさい。」

2. イザヤ書 40:31 - 「しかし、主を待ち望む者たちは力を新たにし、鷲のように翼を広げて乗り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

歴代誌第二 25:19 あなたは言う、「見よ、あなたはエドム人を打った」。そしてあなたの心はあなたを高揚させて自慢します。今は家にいてください。なぜあなたはあなたの傷に手を出し、あなたが倒れるのはなぜですか、あなたとユダさえもあなたと一緒にいますか？

主はアマジヤに、エドムの問題に過信しないよう警告されました。それは彼自身とユダの破滅につながる可能性があるからです。

1. 高慢は堕落する前に生まれる：アマジヤの教訓を振り返る。

2. 主の御心を選択する：神の計画に従うこと。

1. 箴言 16:18 – 高慢は滅びの前にあり、高慢な精神は堕落の前にあります。

2. イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

歴代誌第二 25:20 しかしアマジヤは聞く耳を持たなかった。それは、彼らがエドムの神々を求めていたので、神が彼らを敵の手に引き渡すためであったからである。

アマジヤは神の忠告に耳を傾けることを拒否し、その結果、民は敵の手に渡されました。

1. 神の意志を無視した場合の結果。

2. 神への従順の重要性。

1. 申命記 28:15 - しかし、もしあなたがあなたの神、主の声に耳を傾けず、今日私があなたに命じるすべての戒めと定めを守ることを望まないなら、それは起こるでしょう。これらすべての呪いがあなたに降りかかり、あなたを襲います。

2. エレミヤ 7:23 - しかし、このことは私に彼らに命じて言いました、「私の声に従いなさい、そうすれば私はあなたの神になります、そしてあなたたちは私の民になります：そしてあなたがたは私があなたたちに命じたすべての道を歩きなさい、そうするために」ごきげんよう。

2歴代誌25:21 そこでイスラエルの王ヨアシュは上って行った。そして彼らは、ユダに属するベトシェメシュで、ユダの王アマツヤと顔を見合わせた。

イスラエルの王ヨアシュとユダの王アマツヤはユダのベトシェメシュで会見します。

1. 異なる国の指導者間の関係の重要性。

2. 人間関係における謙虚さの重要性。

1. エペソ人への手紙 4:2-3、「あらゆる謙虚さと優しさ、忍耐をもって、愛をもって互いに忍び合い、平和のきずなにおいて御霊の一致を維持することに熱心に努めなさい。」

2. 箴言 18:24、「仲間が多い人は滅びることもあるが、兄弟よりも寄り添う友がいる。」

2歴代誌25:22 ユダはイスラエルの前で窮地に立たされ、彼らは皆自分の天幕に逃げた。

イスラエルは戦いでユダを破り、ユダは天幕に逃げ帰った。

1. 勝利と敗北における神の忠実さ - 歴代誌第二 20:20-23

2. 一致の力 - 詩篇 133:1

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を広げて登り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。

2. マタイ 19:26 - しかし、イエスは彼らを見て言われた、「人間にはそれは不可能だが、神にはすべてが可能である。」

2歴代誌25:23 イスラエルの王ヨアシュは、エホアハズの子ヨアシュの子、ユダの王アマツヤをベトシェメシュで捕らえ、エルサレムに連れて行き、エフライムの門からエルサレムの城壁を破壊した。角の門、四百キュビト。

イスラエルの王ヨアシュはユダの王アマツヤを捕らえ、エルサレムの城壁の一部を破壊しました。

1. 権威の力 - 神が私たちに与えてくださった権威を理解する

2. 神の裁き - 神は裁きのためにどのように権威を用いられるか

1. ローマ 13:1-2 - 神が定めた権威以外に権威はないので、すべての人が統治権威に服従しなさい。

2. イザヤ 13:11 - わたしはその悪のために世を罰し、悪人をその罪のために罰します。

2歴代誌25:24 そこで彼は、従順の神の宮にあったすべての金銀、すべての器物、王の家の宝物、また人質も携えて、サマリアに帰った。

ユダの王アマツヤはエドム人を破ったとき、神の神殿からすべての金、銀、その他の器物を奪いました。彼はまた、王の家から人質と財宝を奪い、サマリアに戻りました。

1. 神の祝福は、忠実で従順を保つ人々に与えられます。

2. たとえ権力者に対してであっても、神の正義は迅速かつ確実です。

1. 申命記 28:1-2 - あなたがあなたの神、主に完全に従い、今日私があなたに与えるすべての命令に注意深く従うなら、あなたの神、主はあなたを地上のすべての国々の上に高く上げてくださいます。

2. イザヤ書 1:17 - 正しいことをすることを学びなさい。正義を求めます。抑圧されている人々を守ります。父親のいない問題を取り上げてください。未亡人の訴訟を起こす。

2歴代誌25:25 ユダの王ヨアシュの子アマツヤは、イスラエルの王エホアハズの子ヨアシュの死後十五年生きた。

ユダの王ヨアシュの子アマツヤは、イスラエルの王エホアハズの子ヨアシュの死後15年間生きました。

1. レガシーの力: 先祖の夢をどのように実現できるか

2. 長生きの意義：地上での目的を果たすこと

1. エペソ 2:10 - 私たちは神の作品であり、良い行いのためにキリスト・イエスにあって造られ、神は私たちがその良い行いの中を歩むようにあらかじめ用意してくださったのです。

2. 箴言 16:9 - 人の心は自分の道を計画しますが、主は彼の歩みを確立します。

2歴代誌25:26 さて、アマツヤの残りの行為は、最初と最後、見よ、ユダとイスラエルの王の書に書かれているではないか。

アマジヤの行為は、良いことも悪いことも、ユダとイスラエルの王の書に記録されています。

1. 正しく生きることを忘れない：アマジヤの例

2. 思い出に残る人生を送るには

1. 詩篇 37:3-4 - 主を信頼し、善を行いなさい。そうすれば、あなたはその地に住み、確かに養われるであろう。あなたも主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いをあなたに与えてくださるでしょう。

2. 伝道の書 12:13-14 - この問題全体の結論を聞きましょう。神を恐れ、神の戒めを守りなさい。これが人間の全義務だからです。なぜなら、神はあらゆる業、あらゆる秘密の事柄、それが善であるか悪であるかにかかわらず、裁きを受けるからである。

2歴代誌25:27 アマジヤが主に従うことから離れた後、彼らはエルサレムで彼に対して陰謀を立てた。そこで彼はラキシュへ逃げた。しかし人々は彼の後を追ってラキシュに人を送り、そこで彼を殺した。

アマジヤは神に従うことから背を向け、その結果エルサレムで彼に対する陰謀が形成されました。彼はラキシュに逃げたが、そこで殺された。

1. だまされないでください。神はすべてを見ており、常に見守っています。

2. 神の意志を拒否すると結果が生じます。祝福された状態を保つために忠実であり続けてください。

1. 箴言 15:3 - 主の目はあらゆる場所にあり、悪も善も見つめています。

2. ローマ 6:23 - 罪の報酬は死だからです。しかし神の賜物は、私たちの主イエス・キリストによる永遠の命です。

2歴代誌25:28 そして彼らは彼を馬に乗せて連れて行き、先祖たちとともにユダの町に葬った。

ユダの王アマツヤは戦いに敗れ、馬に乗ってユダに連れ戻され、先祖たちとともに埋葬されました。

1. 遺産の重要性: 先人たちの記憶を大切にすること。

2. 高慢の危険性：神の前に謙虚な心を持つこと。

1. 伝道の書 12:13-14 - この問題全体の結論を聞きましょう。神を畏れ、その戒めを守りなさい。これが人間の全義務だからです。なぜなら、神はあらゆる業、あらゆる秘密の事柄、それが善であるか悪であるかにかかわらず、裁きを受けるからである。

2. 箴言 16:18 - 高慢は滅びの前にあり、高慢な精神は堕落の前にあります。

歴代誌第二 26 章では、ウジヤ (アザリヤとしても知られる) の治世、彼の軍事的成功、そして誇りと傲慢な行為による彼の失墜について説明しています。

第 1 段落: この章は、ウジヤが若くして王位に就いたことに焦点を当てて始まります。ゼカリヤの導きの下で、彼は神を求め、さまざまな努力で成功します（歴代誌下26:1-5）。

第 2 段落: 物語はウジヤの軍事的功績に焦点を当てています。彼は強力な軍隊を編成し、ペリシテ人を破り、いくつかの都市の支配権を獲得します。彼の名声は広範囲に広がりました（歴代下 26:6-15）。

第 3 段落: この記述は、ウジヤの成功がどのように誇りにつながるかを強調しています。彼は傲慢になり、僧侶だけが行う行為である焼香のために寺院に入ろうとします。祭司アザリヤは彼に立ち向かうが、無視される（歴代誌第二 26:16-20）。

第 4 段落：神殿に入った僭越な態度に対する罰として、神がどのようにしてウジヤをハンセン病で打たれたかを説明することに焦点が移ります。その時点から、彼は死ぬまで社会から隔離されます(歴代下26:21-23)。

要約すると、歴代誌第二の第 26 章は、ウジヤ王の統治時代と指導者統治中に経験した没落を描いています。神を求めることによって達成された繁栄と、軍事作戦によって達成された勝利を強調します。王の中に芽生えたプライドと、傲慢な行為によって直面する結果について言及。この章を要約すると、この章は、神の裁きによって例示されるプライドから生じる霊的衰退を強調しながら、初期の信心によって表現されたウジヤ王の選択の両方を示す歴史的記述を提供する。 神の裁きによって例示される具体化 神の正義を表す具現化 預言の成就に関する肯定 預言への成就についての肯定 契約関係を尊重することへの誓約を示す遺言創造主 - 神と選ばれた人々 - イスラエル

2歴代誌26:1 そこでユダの民は皆、十六歳のウジヤを捕らえ、父アマツヤの部屋で王とした。

ユダの人々は、ウジヤを16歳で父アマジヤの後を継いで王として戴冠させました。

1. 神は私たちに、時が来たらステップアップするよう呼びかけている

2. 私たちをリーダーの地位に就かせる神のタイミングを信頼する

1. エレミヤ 29:11 - わたしはあなたがたのために持っている計画を知っている、と主は言われる、あなたを傷つけず繁栄させる計画、あなたに希望と未来を与える計画である。

2. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2歴代誌26:2 彼はエロトを築き、それをユダに回復し、その後王は先祖たちとともに眠りました。

ユダの王ウジヤはエロトを建設し、死後ユダに復元しました。

1. 神の計画は私たちの計画と必ずしも一致しませんが、神は私たちのために計画を持っています。

2. 神のご意志に対するウジヤの忠実さは、私たちがどのように人生を生きるべきかの例です。

1. ローマ人への手紙 8:28 - 「そして、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。」

2. 箴言 3:5-6 - 「心を尽くして主を信頼しなさい。自分の理解に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道を導いてくださるだろう。」

歴代誌第二 26:3 ウジヤが統治し始めたときは十六歳で、エルサレムで五十二年間統治した。彼の母親の名前もエルサレムのエコリヤでした。

ウジヤは16歳でエルサレムに統治し始め、52年間統治しました。彼の母親はエルサレムのエコリアでした。

1. 若いリーダーシップの力: エルサレムにおけるウジヤの初期の治世

2. 母親の影響力: ウジヤに対するエコリアの影響

1. 歴代誌第二 26:3

2. 箴言 22:6 子供をその進むべき道に沿って育てなさい。そうすれば彼は年老いても、その道から離れることはありません。

2歴代誌26:4 彼は父アマジヤが行ったとおりに、主の目に正しいことをすべて行った。

ウジヤは父アマツヤの跡を継ぎ、主の目に正しいことを行いました。

1. 模範の力: 父たちの足跡をたどる

2. 正しく生きる: 正しいことを行うことの重要性

1. 箴言 22:6 - 子供をその進むべき道に沿って訓練しなさい。そして彼が年老いても、その道から離れることはありません。

2. 詩篇 37:5 - 主に道を捧げなさい。彼も信頼してください。そして彼はそれを実現させるだろう。

2 歴代誌 26:5 そして、彼はゼカリヤの時代に神を求めました。神は神の幻を理解していました。そして、彼が主を求めている限り、神は彼を繁栄させてくださいました。

ユダの王ウジヤは、ゼカリヤの幻を通して神を求め、主を求め続ける限り繁栄しました。

1. 神を求めることの確実な報い

2. 親密さへの呼びかけ: 主を求める

1. イザヤ書 55:6-7 - 見つかるまでに主を求めなさい。彼が近くにいる間に彼を呼びなさい。

2. 詩篇 145:18 - 主はご自分を呼び求めるすべての人、真実に主を呼び求めるすべての人の近くにおられます。

2歴代誌26:6 そこで彼は出て行ってペリシテ人と戦い、ガトの城壁、ヤブネの城壁、アシュドドの城壁を破壊し、アシュドドの周囲とペリシテ人の中に都市を築いた。

ウジヤはペリシテ人と戦い、ガト、ヤブネ、アシュドドの城壁を破壊し、アシュドドの周囲に都市を築きました。

1. 逆境の克服: ペリシテ人とのウジヤの勇気ある戦い

2. コミュニティの強さ：ウジヤの都市づくり

1. ローマ 8:37-39 - いいえ、これらすべてのことにおいて、私たちを愛してくださった神によって、私たちは征服者以上の存在です。なぜなら、死も生も、天使も悪魔も、現在も未来も、いかなる力も、高さも深さも、その他すべての被造物のいかなるものも、私たちを神の愛から引き離すことはできないと私は確信しているからです。私たちの主キリスト・イエスのうちにあるのです。

2. 伝道の書 4:9-10 - 二人のほうが一人よりも優れています。なぜなら、彼らはその労苦に対して良い報いがあるからです。なぜなら、彼らが倒れても、誰かが仲間を持ち上げるからです。しかし、倒れても一人で、支えてくれる者がいない人は不幸です。

2歴代誌26:7 そして神はペリシテ人、グルバアルに住んでいたアラビア人、メフニム人に対して彼を助けた。

神は、ペリシテ人、アラビア人、メフニム人に対してユダの王ウジヤを助けました。

1. 神はご自分に信頼を寄せる人々を助けてくださいます - 歴代第二 16:9

2. 祈りの力 - ピリピ 4:6-7

1. 詩篇 20:7 - ある者は戦車を信頼し、ある者は馬を信頼します。しかし、私たちは私たちの神、主の御名を覚えます。

2. イザヤ書 41:10 - 恐れるな。わたしはあなたとともにいるのですから、がっかりしないでください。私はあなたの神だから、私はあなたを強めます。はい、私はあなたを助けます。そうだ、私は私の義の右手であなたを支えます。

2歴代誌26:8 アンモン人はウジヤに贈り物をした。そして彼の名はエジプトに入ったところまで広まった。彼は自分自身を非常に強めたからである。

ウジヤはアンモン人から贈り物を与えられたため、彼の名前はエジプト人にもよく知られるようになりました。彼はとてもパワフルでした。

1. ウジヤに代表されるように、偉大な人生を送りましょう。

2. ウジヤの賜物によって彼の名前はよく知られるようになったので、評判の力を理解してください。

1. コリント人への第二の手紙 10:12 - 私たちは、自分を数字で決めたり、自分を称賛する人たちと自分を比較したりするつもりはありません。しかし、自分で自分を測ったり、自分自身を比較したりする彼らは賢明ではありません。

2. 箴言 22:1 - 大きな富よりも良い名が、銀や金よりも愛情に満ちた恩恵が選ばれるべきです。

2歴代誌26:9 さらにウジヤはエルサレムの角の門、谷の門、城壁の曲がり角に塔を建て、それらを強化した。

ウジヤはエルサレムに塔を建てて城壁を強化しました。

1. 私たちの生活における強さと安全の重要性。

2. 私たちの人生に信仰の壁を築きます。

1. 箴言 18:10、「主の御名は強い塔である。正しい者はそれに駆け込むと安全である。」

2. イザヤ書 26:1、「その日、この歌がユダの地で歌われるでしょう。わたしたちは強い都を持っています。神は救いをその城壁と城壁とされます。」

2歴代誌26:10 また、彼は荒野に塔を建て、多くの井戸を掘った。低地にも平地にもたくさんの牛を飼っていたからだ。また、山地やカルメルには農夫やブドウの摘み取り人もいた。彼は畜産が大好きでした。

ウジヤは、農民として成功することを望んでいたため、砂漠に塔を建て、多くの井戸を掘り、山やカルメルで多くの農夫やブドウ栽培者を雇いました。

1. 勤勉の価値 - ウジヤは、目標を達成するために一生懸命働き、率先して行動することの重要性を示しています。

2. 勤勉の成果 - ウジヤの仕事への献身は、大きな成功と繁栄をもたらしました。

1. 箴言 14:23 - すべての勤勉は利益をもたらしますが、単なる口先だけは貧困を招くだけです。

2. マタイ 25:14-30 - 才能のたとえ - イエスは、一生懸命働くことと、与えられた賜物や能力を活用することの重要性について教えています。

2歴代誌26:11 さらにウジヤには多数の戦闘兵がおり、彼らは書記官エイエルと統治者マアセヤの手により、その数に応じて隊を組んで戦いに赴き、民の一人ハナニヤの指揮下にあった。王の船長たち。

ウジヤは書記官エイエル、統治者マアセヤ、王の隊長ハナニヤが軍隊を組織し、指揮させました。

1. 私たちの信仰の強さ：ウジヤの勇気から学ぶ

2. 神の備え: ウジヤ軍の一例

1. ローマ人への手紙 8:31 - それでは、これらのことについて何と言うでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？

2. 詩篇 46:1 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。

歴代誌第二 26:12 勇敢な勇士たちの父祖たちの総数は二千六百人であった。

歴代誌第二 26 章のこの節は、旧約聖書には 2,600 人の「勇敢な勇士」がいたと述べています。

1. 勇気と勇気: ヒーローになるために必要なもの

2. 神の軍隊: 勇敢な強者であるとはどういう意味か

1. ヨシュア記 1:6-9 - 強く勇敢であれ

2. エペソ人への手紙 6:10-18 - 神の武具をすべて身に着けなさい

2歴代誌26:13 そして彼らの手下には三十万七千五百の軍勢があり、敵に対する王を助けるために強大な力をもって戦争を行った。

ユダの王ウジヤは、敵に対抗するために30万7,500人の軍隊を集めました。

1. 神は私たちに敵と戦う力を与えます。

2. ウジヤは神への信仰により、敵に対して軍隊を組織することができました。

1. 詩篇 18:2-3 - 主は私の岩、私の要塞、私の救出者です。私の神は私の岩であり、私の避難所であり、私の救いの盾であり角であり、私の砦です。

2. 出エジプト記 14:14 - 主はあなたのために戦ってくださいます。ただじっとしていればいいのです。

2歴代誌26:14 ウジヤは彼らのために、全軍の盾、槍、かぶと、小羽、弓、石を投げるための石投げなどを用意した。

ウジヤはユダ軍を守るために武器を提供しました。

1. 準備の力 - 成功のための計画を持つことが、人生の未知の出来事からどのように私たちを守ることができるか。

2. 神の武具で身を固める - 戦いに備えて霊的に準備することの重要性。

1. エペソ人への手紙 6:10-17 - 神の武具を身につける。

2. 箴言 21:5 - 勤勉な人の計画は利益をもたらします。

2歴代誌26:15 そして彼はエルサレムで、狡猾な人々が発明したエンジンを作り、塔や防波堤の上に置いて、矢や大きな石を射ることができた。そして彼の名前は遠く離れた国外に広まりました。彼は強くなるまで、驚くほど助けられたからである。

ユダの王ウジヤはその強さで広く知られており、その強さはエルサレムでの攻城兵器の発明によるものと考えられています。

1. ウジヤの強さ - 目標を達成するために神の強さがどのように役立つか

2. ウジヤの狡猾な発明 - 困難な問題に創造力を応用する

1. 箴言 21:5 - 急ぎは貧困につながるのと同じように、勤勉な者の計画は確実に利益につながります。

2. ローマ人への手紙 8:35-37 - 誰が私たちをキリストの愛から引き離すのでしょうか？トラブル、苦難、迫害、飢餓、裸、危険、剣などあるでしょうか？書かれているとおりです：あなたのために、私たちは一日中死に直面しています。私たちは屠殺される羊とみなされるのです。いいえ、これらすべてのことにおいて、私たちを愛してくださった神を通して、私たちは征服者以上の存在なのです。

2歴代誌26:16 しかし、彼が強いとき、彼の心は滅びに向かって高揚した。彼は彼の神、主に背き、主の神殿に入り、香の祭壇で香をたいたからである。

ウジヤは偉大な王でしたが、強くなると高慢になり、主の神殿に入って香の祭壇で香をたいて神に対して罪を犯しました。

1. 高慢は堕落する前に失われる - 箴言 16:18

2. 不従順の危険 - 歴代第二 26:16

1. 箴言 16:18 高慢は滅びに先立ち、高慢な精神は堕落に先立つ。

2. イザヤ書 14:12-14 朝の子ルシファーよ、あなたはなんと天から落ちたのでしょう。諸国民を弱体化させた者よ、なんと地面に叩き落とされることだろう。あなたは心の中でこう言ったからです。「私は天に昇り、私の王座を神の星々の上に高めます。」私はまた、北の最果てにある会衆の山に座ります。私は雲の高みを超えて昇り、いと高き者のようになるでしょう。

2歴代誌26:17 祭司アザリヤは彼の後から入って行き、主の祭司四十人、勇敢な者たちも同行した。

ユダの王ウジヤは香を捧げるために主の神殿に入ろうとしましたが、アザリヤと他の主の祭司80人に止められました。

1. たとえそれが私たちの欲望に反する場合でも、神の律法に従うことの重要性。

2. たとえそれが難しい場合でも、神の命令を守ることの重要性。

1. ローマ人への手紙 12:1-2 - 「ですから、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを心に留めて、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることを強く勧めます。これが皆さんの真の正しい礼拝です。 「この世の型に従うのではなく、心を一新することによって変えられなさい。そうすれば、神の御心が善い、喜ばしい、完全な御心であることを試し、承認することができるでしょう。」

2. ヨハネ第一 5:3 - 「わたしたちが神の戒めを守ることこそが神の愛です。神の戒めは悲しいものではありません。」

2歴代誌26:18 そこで彼らは王ウジヤに立ち向かって言った、「ウジヤよ、主に香をたくのはあなたではなく、香をたくために聖別されたアロンの子らの祭司たちである。出て行ってください」聖域の。あなたは不法侵入したからです。それはまた、神、主からのあなたの名誉のためでもありません。

ウジヤは聖所で香を焚こうとして祭司たちから叱責されましたが、それはアロンの聖別された祭司だけが行うことになっていました。

1. 私たちは神の権威と神が定めた境界を尊重しなければなりません。

2. 私たちは自分自身の権威の限界を認識し、いつ退いて神の権威を信頼すべきかを知らなければなりません。

1. ペテロ第一 2:13-14 - 人間の間に設けられたあらゆる権威、つまり最高権威である王であろうと、悪を行う者を罰し、罪を犯すために王から遣わされた総督であろうと、主のために服従しなさい。正しいことをする人を称賛します。

2. ヤコブ 4:7 - ですから、神に服従しなさい。悪魔に抵抗すれば、悪魔はあなたから逃げ出すでしょう。

2歴代誌26:19 そのときウジヤは怒り、手に香炉を持って香をたくようにした。祭司たちとともに憤っている間に、主の宮の祭司たちの前で、横から彼の額にらい病が現れた。香壇。

ウジヤは怒って香炉を持って香をたくが、祭司たちに対して怒ったため、主は彼の額にらい病を患わせた。

1. 高慢の危険: ウジヤの高慢な不従順

2. 神の主権: ウジヤが不忠実であっても、依然として神は支配しておられる

1. 歴代誌第二 26:19

2. ヤコブ 4:10 - 主の御前で謙虚になりなさい。そうすれば主はあなたを高めてくださるでしょう。

2歴代誌26:20 そこで、祭司長アザリヤと祭司たち全員が彼を見ると、見よ、額にらい病を患っていたので、そこから突き出した。そうだ、彼自身も、主が彼を打たれたので、急いで出て行った。

祭司長アザリヤと他の祭司たちは皆、彼の額にらい病を患っていることに気づき、彼を強制的に立ち去らせた。主が彼を病気で打たれたので、彼はすぐに立ち去った。

1. 神の正義: 神の規律を理解する

2. 神の憐れみを見る：逆境の中で強さを見つける

1. ヨブ 5:17-18 - 「見よ、神が矯正される人は幸いである。だから、全能者の懲らしめを軽蔑してはならない。彼は痛みを与え、縛り付けるからである。彼は傷つけ、その手は回復させる。」

2. イザヤ書 1:18-20 - さあ、さあ、一緒に論じましょう、と主は言われます。たとえあなたの罪が緋色であっても、それは雪のように白くなるでしょう。たとえそれらが深紅のように赤くても、羊毛のように変わるだろう。もしあなたがたが喜んで従順であれば、あなたがたはその土地の良いものを食べるであろう。しかし、もしあなたが拒否して反抗するなら、あなたがたは剣で食い尽くされるであろう。主の口がそれを語られたからである。

2歴代誌26:21 ウジヤ王は死ぬまでらい病を患っており、らい病であったため複数の家に住んでいた。彼は主の家から断たれたからであり、その子ヨタムが王の家を治め、国の民を裁いていたからである。

ユダの王ウジヤはらい病にかかり、主の家から離れた別の家で暮らすことを余儀なくされました。彼の息子ヨタムが彼の代わりに統治し、その地の人々を裁きました。

1. ウジヤの物語における謙虚さの力

2. ヨタムはウジヤの障害にもかかわらず、どのようにして父親の役割を果たしたのか

1. コリント人への第二の手紙 12:9-10 - しかし、彼は私に言った、「私の力は弱さの中で完全に発揮されるので、私の恵みはあなたには十分です。」ですから、キリストの力が私の上に宿るように、私はますます喜んで自分の弱さを誇りましょう。

2. ヤコブ 4:10 - 主の前で謙虚になりなさい。そうすれば主はあなたを高めてくださいます。

歴代誌下 26:22 さて、ウジヤの残りの行為の最初と最後は、アモツの子預言者イザヤによって書かれました。

ウジヤの行動は、アモツの息子である預言者イザヤによって記録されました。

1. 歴史的記録の保管の重要性

2. 有意義な人生を送る方法

1. 詩篇 78:4-7 - 「私たちは彼らを子供たちから隠さず、主の輝かしい業とその力、そして主がなさった奇跡を次の世代に伝えます。主はヤコブにおいて証しを立てました。」そして、イスラエルに律法を定め、それを父たちに、次の世代、まだ生まれていない子供たちが彼らのことを知り、立ち上がって彼らの子供たちに伝えることができるように、そして彼らが神に希望を置き、神の業を忘れず、神の戒めを守りなさい。」

2. テモテ第一 4:12 - 「若さのゆえに、だれにもあなたを軽蔑してはなりません。むしろ、言葉、行い、愛、信仰、純潔さにおいて、信者たちに模範を示しなさい。」

2歴代誌26:23 こうしてウジヤは先祖たちとともに眠り、彼らは彼を王たちの埋葬地に先祖たちとともに埋葬した。彼らは、「彼はらい病人だ」と言ったので、彼の息子ヨタムが彼の代わりに王となった。

ウジヤは亡くなり、王たちの所有地に埋葬されました。その後、彼の息子ヨタムが彼の代わりに王になりました。

1. レガシーの力: 将来の世代にどのように影響を与えることができるか

2. ウジヤの生と死: 人間の状態に関する研究

1. マタイ 5:16 - 「あなたの光を他の人たちの前で輝かせなさい。そうすれば、彼らはあなたの良い行いを見て、天におられるあなたがたの父に栄光を帰すことができます。」

2. 伝道者の書 12:13-14 - 「事は終わった。すべては聞かれた。神を畏れ、その戒めを守れ。これが人間の全義務だからである。神はあらゆる行為、あらゆる秘密について裁きを受けるからである」善であろうと悪であろうと。」

歴代誌第二 27 章では、ヨタムの治世、彼の功績、そして神への忠実さについて説明されています。

第 1 段落: この章は、父ウジヤがハンセン病を患った後、ヨタムが 25 歳で王位に就いたことに焦点を当てて始まります。彼はユダを統治し、主の道に従います(歴代誌下27:1-2)。

第 2 段落: この物語は、都市を強化し、外部の脅威から守るというヨタムの功績に焦点を当てています。彼はユダのさまざまな地域に塔、城壁、門を築きました（歴代誌第二 27:3-4）。

第 3 段落: この記述は、ヨタムがアンモン人に 3 年間貢物を課すことによってアンモン人を打ち負かすことに成功した様子を強調しています。彼の治世は強さと繁栄によって特徴づけられました（歴代誌第二 27:5-6）。

第 4 段落: 焦点は、ヨタムが神を求め、神の戒めに従うことでどのように権力を増していくかを説明することに移ります。彼の行動はイスラエルとユダの王の書に記録されています（歴代誌第二 27:7）。

要約すると、第二歴代誌の第 27 章は、ヨタム王の統治と指導者としての治世中に経験した業績を描いています。神に従うことによって表される忠実さと、強化の努力によって達成された成果を強調します。戦闘中に達成された勝利や、義によって受けた評価について言及します。この章を要約すると、この章は、認識によって例示される従順から生じる繁栄を強調しながら、神への献身によって表されたヨタム王の選択の両方を紹介する歴史的記述を提供する 神の恩恵を表す具体化 預言の成就に関する肯定 創造主との契約関係を尊重することへのコミットメントを示す遺言～神と選ばれた民～イスラエル

歴代誌第二 27:1 ヨタムが統治し始めたときは二十五歳で、エルサレムで十六年間統治した。彼の母親の名前もエルシャで、ザドクの娘でした。

ヨタムは25歳で統治を始め、16年間エルサレムを統治しました。彼の母親はザドクの娘エルシャでした。

1) 一人の力: ヨタムの治世が一人の人間の影響力の一例である

2) 神の血統: ヨタムの王家系譜と私たちがどのように彼の足跡を継ぐことができるか

1) ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。

2) 申命記 10:12-13 - さて、イスラエルよ、あなたの神、主があなたに求めておられることは、あなたの神、主を畏れ、主の道をすべて歩み、主を愛し、あなたの神、主に仕えることである。心を尽くし、精神を尽くして、あなたの益のために今日私があなたに命じている主の戒めと掟を守るために？

2歴代誌27:2 彼は父ウジヤがしたように、主の目に正しいことをすべて行ったが、主の宮には入らなかった。そして人々は依然として堕落したのです。

ヨタムは主に従って正しいことを行いましたが、民は依然として腐敗した行為をしていました。

1. 心をこめて主を愛しなさい

2. 誠実さと誠実さの力

1. マタイ 22:37-38 あなたは心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くしてあなたの神、主を愛さなければなりません。これは偉大な第一の戒めです。

2. ローマ 12:9-10 愛は本物であってください。悪を憎む。良いものをしっかり持ちなさい。兄弟愛をもって互いに愛し合いましょう。

2歴代誌27:3 彼は主の宮の高い門を建て、オフェルの城壁にも多くの物を建てた。

ヨタムは主の家の高い門とオフェルの城壁を築きました。

1. 私たちが神を敬い、神のご意志を行おうとするとき、神が私たちに備えてくださるもの（歴代誌第二 27:3）。

2. 私たちの生活のあらゆる面で神の御心に従うことの重要性（歴代下 27:3）。

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あらゆる方法で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道を真っ直ぐにしてくれるでしょう。

2. イザヤ書 58:12 - あなたの民は古代の遺跡を再建し、古くからの基礎を築き上げるでしょう。あなたは壊れた壁を修復する者、住居のある街路を修復する者と呼ばれるでしょう。

2歴代誌27:4 さらに彼はユダの山に都市を築き、森に城や塔を建てた。

ヨタムはユダに都市と城を築きました。

1. 回復と再建における神の忠実さ。

2. 強力な基盤を構築することの重要性。

1. 詩篇 122:3 - エルサレムは部族、主の部族が上っていく場所です。

2. エレミヤ 29:4-7 - イスラエルの神、万軍の主は、わたしがエルサレムからバビロンへ流刑に送ったすべての流刑者たちにこう言われる、「家を建ててそこに住みなさい。」そして庭を作り、その作物を食べるのです。

2歴代誌27:5 彼はアンモン人の王とも戦い、彼らに勝利した。そしてアンモンの人々は同じ年に彼に銀百タラント、小麦一万セア、大麦一万セアを与えた。アンモンの子供たちは、二年目も三年目も彼に多くのお金を払いました。

ユダの王ヨタムはアンモン人との戦いに勝利し、アンモン人は彼に銀、小麦、大麦の貢物を2年と3年にわたって支払いました。

1. 信念の力と戦いの勝利

2. 感謝と犠牲の重要性

1. ローマ 8:37 - 「いいえ、私たちを愛してくださった方によって、私たちはこれらすべてのことにおいて征服者以上の存在です。」

2. 歴代誌上 29:14 - 「しかし、私たちがこれほど喜んで差し出すことができるとは、私は何者であり、私の民は何者でしょうか。すべてのものはあなたから出たものであり、私たちはあなたのものをあなたに与えたのです。」

2歴代誌27:6 こうしてヨタムは、その神、主の前に道を備えたので、力強くなった。

ヨタムが成功したのは、主の道に従ったからです。

1. 神の道に従うための備えの力

2. ヨタム: 神への従順の模範

1. 申命記 6:5-7 - 心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。

2. 箴言 16:3 - 何をするにも主に委ねなさい。そうすれば主はあなたの計画を立ててくださる。

2歴代誌27:7 さて、ヨタムの残りの行為、彼のすべての戦い、そして彼のやり方は、見よ、イスラエルとユダの王の書に書かれている。

ユダの王ヨタムは、その戦争行為とそのやり方で記憶されており、それらはイスラエルとユダの王の書に記録されています。

1. 神は忠実な者に力を与える - 歴代誌第二 32:7-8

2. 勇気と信仰をもって生きる - 歴代下 32:22-23

1. ローマ 8:37 - これらすべてのことにおいて、私たちを愛してくださった神によって、私たちは征服者以上の存在です。

2. イザヤ書 41:10 - ですから、恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

歴代誌第二 27:8 彼は五二十歳で治世を始め、エルサレムで十六年間治世した。

ヨタムは25歳でユダの王となり、エルサレムで16年間統治しました。

1. 従順の重要性: ヨタムの治世からの教訓

2. 神の召しに対する忠実さ: ヨタムの例

1. 申命記 17:20 - 「彼の心が兄弟たちよりも高揚せず、戒めから右にも左にもそらされず、最後まで自分の命を長く保つためです。」彼とその子供達はイスラエルの真ん中に王国がある。」

2. 詩篇 78:72 - 「こうして神は、その心の誠実さに従って彼らを養い、その手の巧みさによって彼らを導かれた。」

2歴代誌27:9 ヨタムは先祖たちと一緒に眠ったので、彼らは彼をダビデの町に葬った。そして、その子アハズが彼の代わりに王となった。

ユダの前王ヨタムは亡くなり、ダビデの町に埋葬されました。彼の息子アハズが彼の跡を継ぎました。

1. 神の主権: たとえ死んでも神の計画は成就される

2. 聖火を渡す: 良い遺産の重要性

1. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2. テモテ第二 1:5 - 私があなたの中にある偽りのない信仰を思い起こすように呼びかけるとき、それは最初にあなたの祖母ロイスとあなたの母ユニケに宿っていました。そして私はあなたにもそう確信しています。

歴代誌第二 28 章には、アハズの統治、その邪悪さ、そして彼の偶像崇拝によってユダに降りかかる結果について説明されています。

第 1 段落: この章は、アハズが 20 歳で王位についたところから始まります。父ヨタムとは異なり、彼は神の道に従わず、偶像崇拝に従事し、忌まわしい行為を行っています(歴代誌下 28:1-4)。

第 2 段落: 物語はアハズの軍事的敗北に焦点を当てています。彼はイスラエルから攻撃を受け、多大な損害を被りました。ユダの多くの人々が捕虜となり、エルサレムは悲惨な状況に直面します(歴代誌下28:5-8)。

第 3 段落: この記述は、アハズの悪について警告し、悔い改めるよう促すために、預言者たちがどのように神から遣わされたかを強調しています。しかし、彼は聞く耳を持たず、代わりに外国に助けを求めます(歴代誌下28:9-15)。

第 4 段落：焦点は、アハズが神聖な調度品を変更し、扉を閉めることによって、どのように神殿をさらに冒涜するかを説明することに移ります。彼はエルサレムのいたるところに偶像のための祭壇を建てます（歴代誌第二 28:16-25）。

第 5 段落: この記述は、アハズがその邪悪さゆえに名誉ある埋葬も受けられずに死亡した様子を強調して締めくくられています。彼の息子ヒゼキヤが王として跡を継ぎます（歴代誌第二 28:26-27）。

要約すると、歴代誌第二の第 28 章は、アハズ王の統治とその指導的統治中に経験した結果を描いています。偶像崇拝を通じて表現された邪悪さと、戦闘中に直面した敗北を強調します。預言者を通して受けた警告と、悔い改めに向けて示された拒否について言及します。この章を要約すると、この章は、敗北によって例示される不従順から生じる没落を強調しながら、神への反逆によって表現されたアハズ王の選択の両方を示す歴史的記述を提供する 神の裁きを表す具体化 預言の成就に関する肯定 創造主との契約関係を尊重することへの決意を示す遺言～神と選ばれた民～イスラエル

歴代誌下 28:1 アハズは二十歳で治世を始め、エルサレムで十六年間治めたが、父ダビデのように主の目に正しいことをしなかった。

アハズは16年間エルサレムの王でしたが、父ダビデのように主に従いませんでした。

1. 義の大切さ

2. 父たちの足跡をたどる

1. 詩 25:4-5 「主よ、あなたの道を私に示してください。あなたの道を私に教えてください。あなたの真理に導いて教えてください。あなたは私の救いの神だからです。私はあなたのために一日中待っています。」

2. Ⅱコリント 5:17-21 「ですから、だれでもキリストのうちにあるなら、新しい創造物が来ました。古いものは去り、新しいものがここにあります。これらすべては神から出たものです。神は、キリストを通して私たちをご自分と和解させ、私たちに与えてくださいました。」 「和解の奉仕：神は人々の罪を数えることなく、キリストにあって世界をご自分と和解させておられるということです。そして神は私たちに和解のメッセージを託してくださったのです。ですから私たちはキリストの大使です。あたかも神がキリストを通して訴えているかのようです」 "

2歴代誌28:2 なぜなら、彼はイスラエルの王たちの道を歩み、バアリムのために溶かした像も造ったからである。

ユダの王アハズは主の道から外れ、バアリムの偶像崇拝を含むイスラエルの王の道に従いました。

1.「偶像崇拝の危険性」

2. 「主から離れた結果」

1. 出エジプト記 20:3-5 「あなたにはわたしの他に神があってはならない」

2. エレミヤ 2:11-13 「わたしの民は二つの悪を犯しました。彼らは生ける水の泉であるわたしを捨て、自分たちのために水ためを切り出しました。水をためることのできない壊れた水のためです。」

2歴代誌28:3 さらに彼は、主がイスラエルの子らの前から追い出された異教徒の憎むべき行為の後、ヒンノムの子の谷で香を焚き、その子らを火で焼いた。

ユダの王アハズは、ヒンノムの谷で香を焚いたり、自分の子供たちを火の中で犠牲にしたりするなど、忌まわしい異教の習慣を実践していました。

1. 偶像崇拝の危険性

2. 神の憐れみの力

1. 列王下 16:3 - 「彼はイスラエルの王たちの道を歩み、バアリムのために溶かした像も造った。」

2. エゼキエル 18:32 - 「わたしは死ぬ者の死を喜ばない、と主なる神は言われる。だから、立ち返って生きなさい。」

2歴代誌28:4 彼はまた、高き所、丘の上、あらゆる緑の木の下でいけにえをささげ、香を焚いた。

ユダのアハズ王は、高い場所や丘、緑の木々の下で犠牲をささげ、香を焚きました。

1. 生活の中で偶像崇拝を避ける

2. 不服従の結果

1. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。この世のパターンに従うのではなく、心を一新することで変化してください。そうすれば、神のご意志が善い、喜ばしい、完全なご意志であるかどうかを試し、承認することができるでしょう。

2. 申命記 12:1-4 - これらは、あなたがその土地に住んでいる限り、あなたの先祖の神である主があなたに所有するように与えられた、その土地であなたが従わなければならない法令と法律です。あなたが奪おうとしている国々が神々を崇拝している高山、丘の上、そして広がる木々の下のすべての場所を完全に破壊してください。彼らの祭壇を破壊し、神聖な石を打ち砕き、アシェラの棒を火で焼きなさい。彼らの神々の偶像を切り倒し、それらの場所から彼らの名前を消し去りました。

2歴代誌28:5 そこで、彼の神、主は彼をシリアの王の手に渡された。そこで彼らは彼を撃ち、大多数を捕虜として連れ去り、ダマスカスに連れて行った。そして彼はまたイスラエルの王の手に引き渡され、王は彼を大虐殺した。

主はユダのアハズ王を罰し、シリア王の手に引き渡し、王は多くの捕虜をダマスカスに連れて行きました。その後、イスラエルの王はアハズに対して大虐殺を加えました。

1. 不従順の結果: アハズ王の物語から学ぶ

2. 信仰を保つ: アハズ王の例

1. イザヤ書 7:13 - したがって、主ご自身があなたにしるしを与えてくださいます。見よ、処女はみごもって男の子を産み、その名をインマヌエルと呼ぶだろう。

2. 歴代誌第二 16:9 - 主の目は全地を駆け巡り、主に対して罪のない心を持っている人々を力強く支えているからです。

2歴代誌28:6 レマリアの子ペカはユダで一日に十万二千人を殺したが、彼らはみな勇敢な者たちだった。彼らは先祖たちの神、主を捨てたからである。

ペカは、主なる神を見捨てたという理由で、ユダの勇敢な12万人を殺害しました。

1. 不従順の力: 神を捨てると何が起こるか

2. 反逆の結果: 神を見捨てることの壊滅的な代償

1. イザヤ書 55:6-7 - 主が見つかるうちに主を求め、近くにおられるうちに呼び求めなさい。悪人は自分の道を捨て、不義の人は自分の考えを捨てなさい。彼を主に立ち返らせなさい。そうすれば主は彼を憐れんでくださるでしょう。

2. 申命記 28:15-18 - しかし、もしあなたがあなたの神、主の声に耳を傾けず、今日私があなたに命じる主の戒めと定めをすべて守ることを望まないなら、それは実現するでしょう。これらすべての呪いがあなたに襲いかかり、あなたを襲います。あなたは街にいて呪われ、野にいても呪われます。

2歴代誌28:7 エフライムの有力者ジクリは、王の子マアセヤ、総督アズリカム、王の隣にいたエルカナを殺した。

エフライムの権力者ジクリが、王の息子マアセヤと他の2人の宮廷の重要な役人を殺害する。

1. 信仰の力 困難を克服するために神から力を引き出す

2. 反乱が破壊につながる場合の反乱の結果

1. イザヤ書 40:31 しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を広げて登り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。

2. ローマ人への手紙 12:19 愛する人よ、自分に復讐するのではなく、むしろ怒りに身を委ねてください。 「復讐はわたしのものだ、わたしが報復する」と主は言われるからである。

2歴代誌28:8 イスラエルの人々は、同胞である女、息子、娘二十万人を捕虜として連れ去り、また彼らから多くの戦利品を奪い取り、その戦利品をサマリアに運んだ。

イスラエルの子らは同胞たちから20万人の捕虜と多くの戦利品を奪い、サマリアに運びました。

1. 逆境の時であっても、思いやりと慈悲の大切さ。

2. 神の命令を無視した場合の結果。

1. マタイ 25:40 - そして王は答えて彼らに言うだろう、「よく言っておくが、あなたがたは、この私の兄弟たちの中で最も小さい者の一人にしたのと同じように、私にしたのである。」

2. 申命記 4:2 - あなたがたは、わたしが命じるあなたの神、主の戒めを守るために、わたしが命じる言葉を付け加えてはならないし、その言葉から減じてはならない。

2歴代誌28:9 しかし、主の預言者がそこにいて、その名をオーデドという。彼はサマリアに来た軍勢の前に出て行って彼らに言った、「見よ、あなたがたの先祖の神、主がユダに対して怒られたからである」彼は彼らをあなたの手に引き渡し、あなたがたは天にまで届くほどの怒りで彼らを殺した。

オデドという主の預言者は、サマリアに来た軍勢に、神である主がユダに対して怒り、彼らを彼らの手に渡されたと警告しました。

1. 神の怒り: 神の怒りにどう応えるか

2. オーデッド: 逆境に直面したときの従順の一例

1. ローマ人への手紙 12:19 - 愛する人よ、自分で復讐するのではなく、むしろ怒りに身を任せてください。「復讐は私のものである」と書いてあるからです。わたしが報いる、と主は言われる。

2. ダニエル 3:17-18 - もしそうなら、王よ、私たちが仕えている神は、燃え盛る炉から私たちを救い出すことができ、あなたの手から私たちを救い出してくださるでしょう。しかし、そうでない場合は、王よ、私たちがあなたの神々に仕えたり、あなたの立てられた黄金の像を崇拝したりしないことをあなたに知っておいてください。

2 歴代誌 28:10 それで、あなたがたは今、ユダとエルサレムの子らを自分たちの奴隷と奴隷として守るつもりである。しかし、あなた方にも、あなた方にも、あなたの神、主に対して罪はないのか。

ユダとエルサレムの民は奴隷にされようとしていたが、民は主に対して罪を犯したと警告された。

1. 神の前で自分の罪を認識する

2. 罪の結果

1. ローマ人への手紙 3:23-25 すべての人は罪を犯しており、神の栄光を受けられないからです。

2. ヤコブ 4:17 ですから、なすべき正しいことを知っていながらそれを怠る者は、その人にとって、それが罪なのです。

2歴代誌28:11 だから、さあ、わたしの言うことを聞いて、あなたがたが同胞の捕虜となった捕虜を再び救出しなさい。主の激しい怒りがあなたがたに臨んでいるからである。

ユダの民は、捕虜を解放しなければ主の激しい怒りに直面するよう警告されました。

1. 不従順の結果 - 歴代誌第二 28:11

2. 神の警告に注意を払う - 歴代誌第二 28:11

1. エレミヤ 21:8-10 - それゆえ、イスラエルの神、万軍の主はこう言われる。見よ、わたしはこの都市とそのすべての町に、わたしがこの都市に対して宣告したすべての悪をもたらすであろう。彼らはわたしの言葉を聞かないように首をかたくなにしているからだ。

2. 箴言 6:16-19 - これらの 6 つは主が憎むものです。そうです、7 つは主にとって忌まわしいものです。高慢な顔つき、偽りの舌、罪のない血を流す手、邪悪な想像をたくらむ心、悪しき足すぐに悪戯に走りなさい、嘘を話す偽証人、そして兄弟の間に不和を植え付ける者。

2歴代誌28:12 そのとき、エフライムの子らの首のうち、ヨハナンの子アザリヤ、メシルモテの子ベレキヤ、シャルムの子エヒキヤ、ハドライの子アマサが立ち上がった。戦争、

エフライム人の4人の指導者は戦いから帰還した人々に反対した。

1. 正しいことのために立ち上がることの大切さ

2. 困難な状況でも正しいことを行う勇気

1. 箴言 28:1 「正しい者はライオンのように勇敢である」

2. イザヤ書 41:10 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2歴代誌28:13 そこで彼らに言った、「あなたがたは捕虜をここに連れてきてはいけない。私たちがすでに主を犯したのに、あなたがたはさらに私たちの罪と罪をさらに加えようとしているのである。私たちの罪は大きく、そこにあるのだから」イスラエルに対する激しい怒りです。

イスラエルの民は主に対して重大な罪を犯しており、捕虜を連れ戻すことは罪を増すだけであると警告されました。

1. 罪がさらに増える危険性

2. 主に背く行為の結果

1. 申命記 4:15-16 - 「だから、よく注意しなさい。主が火の中からホレブであなたたちに語られた日、あなたがたは同じようなことを見なかったからだ。あなたは彫像であり、あらゆる人物の類似であり、男性または女性のようなものです。」

2. 詩篇 19:12-13 - 「誰が彼の過ちを理解できますか。あなたを隠れた過ちから清めてください。あなたの僕も傲慢な罪から遠ざけてください。彼らが私を支配しないようにしてください。そうすれば私は正しくなり、私も正しくなるでしょう」大いなる罪から無実です。」

2歴代誌28:14 そこで武装した者たちは捕虜と略奪品をつかさたちと会衆全員の前に残した。

戦いが成功した後、武装した男たちは捕虜と戦利品を王子たちとすべての会衆に贈呈した。

1. 正義の軍隊の力: 正しいことのために立ち上がる方法

2. 団結の祝福: 共通の目標に向かって協力する

1. コリント人への第二 10:4 (私たちの戦争の武器は肉のものではなく、要塞を破壊する神の力を持っているからです。)

2. エペソ人への手紙 6:11 (悪魔の計略に立ち向かうことができるように、神の武具を身に着けなさい。)

2歴代誌28:15 そこで、名指しされた人々が立ち上がって、捕虜を捕らえ、戦利品でその中の裸の者全員に服を着せ、服を着せ、靴を着せ、食べたり飲んだりさせた。そして彼らに油を注ぎ、弱った者たちをみなロバに乗せて運び、ヤシの木の町エリコに連れて同胞たちのところに送り、それから彼らはサマリアに戻った。

ユダの何人かの男性が立ち上がって、サマリアで捕らえられていた兄弟たちを救い出しました。彼らは彼らに衣服、食べ物、飲み物を提供し、歩くことができない人々はロバに乗せられてヤシの木の街エリコに連れて行かれました。

1. 神の摂理: 神が民を通してどのように働かれるか

2. 優しさの力: 思いやりは人生をどのように変えることができるか

1. マタイ 25:35-40 - 私がお腹が空いていたのに、あなたは何か食べるものを与え、のどが渇いていたのに、あなたは私に飲み物を与え、私が見知らぬ人だったのに、あなたは私を家に招いてくれたからです。

2. イザヤ書 58:6-7 - これは私が選んだ種類の断食ではないでしょうか。不正の鎖を解き、くびきの紐を解き、抑圧されている人々を解放し、すべてのくびきを打ち破るためです。それは飢えた人たちに食べ物を分け与え、貧しい放浪者に避難所を提供することではないでしょうか？

歴代誌第二 28:16 そのとき、アハズ王はアッシリアの王たちに助けを求めるために遣わした。

アハズ王は、困ったときにアッシリアの王たちに助けを求めました。

1. 圧倒されたときに助けを求めることの重要性。

2. アハズの模範から学び、神の前に謙虚になる。

1. 詩篇 46:1 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。」

2. ヤコブ 4:10 「主の前にへりくだりなさい。そうすれば主はあなたを高めてくださいます。」

2歴代誌28:17 エドム人がまたやって来てユダを打ち倒し、捕虜を連れ去ったからである。

エドム人はユダを攻撃し、捕虜としました。

1. 困難なときの神の保護と備え。

2. 神への祈りと信仰の力。

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 歴代誌第二 20:12 - 「私たちの神よ、あなたは彼らに裁きを下されないでしょうか。私たちに向かってくるこの大群に対して私たちは無力だからです。私たちは何をすべきかわかりませんが、私たちの目はあなたに注がれています。

2歴代誌28:18 ペリシテ人は低地とユダの南の都市にも侵入し、ベトシェメシュ、アヤロン、ゲデロト、ショチョとその村々、ティムナとその村々、ギムゾを占領した。また、その村々も、彼らはそこに住んでいた。

ペリシテ人はベトシェメシュ、アヤロン、ゲデロト、ショチョ、ティムナ、ギムゾなどの低地とユダ南部のいくつかの都市とそれぞれの村を侵略し、占領しました。

1. 罪の破壊: ペリシテ人のユダ侵攻からの教訓

2. 苦難の時の神の主権

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。

2. 詩篇 46:1-3 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。したがって、たとえ大地が崩れても、山々が海の中心に移動しても、水が轟音を立てて泡立ち、山々がその膨らみに震えても、私たちは恐れることはありません。

2歴代誌28:19 主はイスラエルの王アハズのせいでユダを貶められたからである。彼はユダを裸にし、主に対して非常に罪を犯したからである。

イスラエルの王アハズはユダを裸にし、主に対して激しく罪を犯したため、ユダは主によって貶められました。

1. 神の怒り: 罪の結果

2. あらゆる状況における神の主権

1. ローマ人への手紙 12:19 - 愛する人よ、自分で復讐するのではなく、むしろ怒りに身を任せてください。「復讐は私のものである」と書いてあるからです。わたしが報いる、と主は言われる。

2. イザヤ書 5:20 - 悪を善と呼び、善を悪と呼ぶ者たちは災いです。それは闇を光に、光を闇に置き換えました。苦いを甘い、甘いを苦いに置き換えたものです。

2歴代誌28:20 アッシリアの王ティルガスピルネセルが彼のところに来て、彼を苦しめたが、力づけることはなかった。

アッシリアのティルガスピルネセル王はユダのアハズ王を苦しめましたが、彼を助けませんでした。

1. 世の助けに頼るのではなく、代わりに神を信頼してください。

2. 適切な情報源に助けを求めることの重要性。

1. エレミヤ 17:5-8

2. 箴言 3:5-6

2歴代誌28:21 アハズは主の家、王の家、王子たちの家から一部を奪い取り、アッシリアの王に与えたが、彼は彼を助けなかった。

アハズは神殿の一部、王、王子たちを奪い、アッシリアの王に与えました。しかし、これは彼を助けませんでした。

1. 神は小さなことを気にされる: 歴代誌下 28:21 に関する研究

2. 不従順の代償: 歴代誌下 28:21 のアハズの間違いから学ぶ

1. マラキ書 3:8-12 - 神は私たちに十分の一を倉に納めるよう求めています。

2. 箴言 11:4 – 富は怒りの日に利益をもたらさないが、義は死から救い出す

2歴代誌28:22 そして、その苦しみの時に、彼はさらに主に対して罪を犯した。これが、あのアハズ王である。

アハズ王は困難な時期にさらに主に対して罪を犯しました。

1. 困難なときに神から離れることの危険性

2. 困難な時に神を信頼することの祝福

1. 詩篇 34:17-19 - 義人は叫びます、そして主は彼らを聞きます。神は彼らをあらゆる苦難から救い出します。主は心の打ち砕かれた者に寄り添い、霊が打ちひしがれた者を救ってくださいます。

2. エレミヤ 17:7-8 - 主を信頼し、主を信頼する人は幸いです。彼らは水のほとりに植えられ、根を流れのほとりに出す木のようになるでしょう。暑さが来ても恐れません。その葉は常に緑色です。干ばつの年でも心配することはなく、必ず実を結びます。

2歴代誌28:23 なぜなら、彼はダマスコの神々にいけにえをささげたが、神々は彼を打ったからである。そして彼は言った、「シリアの王たちの神々が彼らを助けてくださっているのだから、私は彼らに犠牲をささげて、彼らが私を助けてくださるようにしよう。」しかし、それらは彼と全イスラエルの破滅でした。

ユダのアハズ王は、ダマスカスの神々が自分を助けてくれると信じて彼らに犠牲を捧げましたが、その結果、彼の破滅と全イスラエルの破滅がもたらされました。

1. 偶像崇拝の危険性 - 偽りの神々とその約束を信頼することがどのように破壊につながるか。

2. 偽りの希望の無益さ - 偽りの希望を抱いても、最終的には私たちの利益にはならないということを理解してください。

1. エレミヤ 17:5-8 - 主はこう仰せられる、「人を信頼し、肉を力とする者、心が主から離れる者は呪われる。」

2. 詩篇 118:8-9 - 人間を信頼するよりも、主に避難する方が良いです。君主を信頼するよりも、主に避難する方が良いです。

2歴代誌28:24 アハズは神の宮の器物を集め、神の宮の器物をばらばらに切り、主の宮の戸を閉め、町の隅々に祭壇を設けた。エルサレム。

アハズは神の家の器物を集めて破壊し、エルサレムの隅々に祭壇を築きました。

1. 偶像崇拝の危険性

2. 不服従の結果

1. エレミヤ 7:30-31 「ユダの子らはわたしの目に悪を行ったと主は言われる、彼らはわたしの名で呼ばれる家に忌まわしいものを置いて、それを汚した。そして彼らは、 「ヒンノムの子の谷にあるトフェトの高き所で、彼らの息子と娘たちを火で焼きなさい。わたしは彼らに命じなかったし、わたしの心にもそんなことは思いつかなかった。」

2. ローマ人への手紙 12:1-2 - 「ですから、兄弟たち、神の憐れみによって、あなたがたにお願いします。自分の体を、神に受け入れられる聖なる生きたいけにえとして捧げてください。それが、あなたがたの当然の奉仕です。そして、これに従わないでください。」世界: しかし、神の善い、受け入れられる、完全な御心が何であるかを証明するために、心を新たにすることであなたがたは変えられなさい。」

2歴代誌28:25 彼はユダのいくつかの町ごとに高き所を設けて他の神々に香を焚き、先祖の神、主を怒らせた。

ユダのアハズ王は他の神々に香をたくために高き所を設け、先祖の神、主を挑発した。

1. 偶像崇拝の危険性 - それがいかに主の怒りにつながるか。

2. 礼拝の力 - 真の礼拝がいかに主への喜びと畏敬の念をもたらすか。

1. 申命記 11:16 - 自分の心が欺かれないよう気を付けて、目をそらして他の神々に仕え、それらを崇拝しなさい。

2. 詩篇 96:4 - 主は偉大であり、大いに称賛されるべきであるから、彼はすべての神々よりも恐れられるべきである。

2歴代誌28:26 さて、彼の残りの行為と彼のすべての道は、最初と最後に、ユダとイスラエルの王の書に書かれています。

ユダのアハズ王は16年間統治し、預言者の警告にもかかわらず、主の目に悪を行いました。彼の行為とやり方はユダとイスラエルの王の書に記録されています。

1. 不従順の結果: アハズ王とその治世に関する研究

2. 選択の力：アハズ王の間違いから学ぶ

1. イザヤ書 7:1-17 - 主に信頼するようにという預言者イザヤからのアハズの警告。

2. 歴代誌第二 28:22-26 - アハズの治世と彼の不従順の結果。

2歴代誌28:27 アハズは先祖たちと寝たので、エルサレムの町に葬ったが、彼らは彼をイスラエルの王たちの墓には連れて行かなかったので、その子ヒゼキヤが彼の代わりに王となった。

アハズは死んでエルサレムに埋葬されましたが、イスラエルの王たちと一緒には埋葬されませんでした。彼の息子ヒゼキヤが跡を継ぎました。

1. 神は、たとえ死んだ後であっても、私たちの人生について計画を持っています。

2. 神は世代を超えて働き、神の意志を次から次へと伝えます。

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. 詩篇 16:11 - あなたは私に人生の道を知らせてくださいます。あなたの臨在の中には喜びが満ち溢れています。あなたの右手には永遠の楽しみがあります。

歴代誌第二 29 章には、ヒゼキヤの治世と、ユダにおける神の崇拝を回復するための彼の努力が記されています。

第 1 段落: この章は、ヒゼキヤが 25 歳で王位に就いたことを強調することから始まります。ヒゼキヤは、父アハズによって汚された神殿を清め、再開するために直ちに行動を起こします (歴代誌下 29:1-5)。

第 2 段落: この物語は、祭司とレビ人に対するヒゼキヤの指示に焦点を当てています。彼は彼らに、自らを聖別し、聖所からすべての不純物を取り除き、神の戒めに従って適切な礼拝を取り戻すよう勧めています（歴代下29:6-11）。

第 3 段落: この記述では、音楽家たちが賛美と感謝の準備をしている間に、司祭たちがどのように浄化の仕事を始めるのかが強調されています。彼らはイスラエル全体に代わって犠牲をささげ、罪の許しを求めます（歴代誌第二 29:12-19）。

第 4 段落:ヒゼキヤが大集会のためにエルサレムのすべての民をどのように集めたかの説明に焦点が移ります。彼らは過越の祭りを大喜びで祝い、犠牲を捧げ、神の憐れみを賛美します(歴代誌下29:20-36)。

要約すると、歴代誌第二の第 29 章は、ヒゼキヤ王の統治時代とその統治時代に経験された回復を描いています。神殿の清めによって表される義と、適切な崇拝の回復によって達成されるリバイバルを強調します。司祭によって行われる清めの取り組みと過越の祭りに観察される祝賀について言及します。この章は要約すると、復活によって例示される従順から生じる回復を強調しながら、神への献身によって表現されたヒゼキヤ王の選択の両方を紹介する歴史的記述を提供します。 神の恩恵を表す具体化 預言の成就に関する肯定 創造主との契約関係を尊重することへのコミットメントを示す遺言～神と選ばれた民～イスラエル

歴代誌第二 29:1 ヒゼキヤは五二十歳のときに統治し始め、エルサレムで九二十年間統治した。彼の母親の名前はアビヤ、ゼカリヤの娘でした。

ヒゼキヤは25歳でエルサレムの王となり、29年間統治しました。彼の母親はゼカリヤの娘アビヤでした。

1. 従順への呼びかけ: エルサレムにおけるヒゼキヤの統治

2. 義の重要性: ヒゼキヤの忠実なリーダーシップ

1. ローマ 13:1-7 - すべての人が統治当局に服従しましょう。なぜなら、神以外に権威はなく、存在する権威は神によって定められたものだからです。

2. ダニエル 6:4-9 - そこで王は命令を出し、ダニエルは連れてこられ、ライオンの穴に投げ込まれました。王はダニエルに、「あなたが忠実に仕えているあなたの神があなたを救ってくださいますように！」と言いました。

2歴代誌29:2 彼は父ダビデがしたように、主の目に正しいことをすべて行った。

ヒゼキヤは父ダビデ王の足跡をたどり、主の目に正しいことを行いました。

1. 父たちの足跡をたどる

2. 主の目に正しいことを行う

1. 箴言 20:7 - 誠実に歩む義人、彼の後に続く子供たちは幸いです。

2. 詩篇 37:37 - 罪のない者に印を付け、正しい者を見よ。平和な人には未来があるからである。

2歴代誌29:3 彼は治世の初年の正月に、主の宮の戸を開け、それを修繕した。

ヒゼキヤ王は治世の最初の年に主の宮の扉を開け、修復しました。

1. 回復の力: ヒゼキヤの従順がどのようにして神殿の刷新につながったのか

2. 忠実な管理: ヒゼキヤのリーダーシップが主への献身をどのようにモデル化したか

1. 歴代誌第二 29:3

2. 使徒 3:19-21 - それで、悔い改めて神に立ち返りなさい。そうすれば、あなたの罪はぬぐわれ、さわやかな時が主から与えられるでしょう。

2歴代誌29:4 そこで彼は祭司とレビ人を連れてきて、東の通りに集めた。

ヒゼキヤ王は祭司とレビ人をエルサレムの東の通りに集めました。

1.「神に献身的に生きる」

2.「教会の一致の力」

1. エペソ人への手紙 4:1-3 - したがって、主の囚人である私は、謙虚さと優しさの限りを尽くし、忍耐をもって、互いに助け合いながら、召された召しにふさわしい態度で歩むことを強く勧めます。愛、平和の絆の中で御霊の一致を維持することに熱心です。

2. コリント人への手紙第一 12:12-14 - というのは、体が一つで多くの部分があり、体のすべての部分はたとえ多くても一つの体であるのと同じように、キリストも同様です。なぜなら、ユダヤ人であろうとギリシャ人であろうと、奴隷であろうと自由民であろうと、私たちは皆、一つの御霊によって一つの体となるバプテスマを受け、皆が一つの御霊を飲まされたからです。なぜなら、体は一つの部分ではなく、多くの部分から構成されているからです。

2歴代誌29:5 そこで彼らに言った、「レビ人よ、聞いてください。今、自分自身を聖化し、あなたたちの先祖の神、主の宮を聖化し、聖所から汚れを運び出しなさい。」

レビ人は自分たちと先祖たちの神である主の家を聖別し、聖所からすべての汚れを取り除くように命じられました。

1. 聖なるようにという命令: 罪から離れ聖性を追求するという呼びかけ

2. 神の民が神の家を世話する責任

1. ペテロ第一 1:15-16 - しかし、あなたがたを呼んでくださった方が聖であるように、あなたもどんな会話においても聖であってください。なぜなら、「あなたがたは聖くなりなさい。」と書かれているからです。私は聖なる者だからです。

2. 出エジプト記 29:44 - そして、わたしは会衆の幕屋と祭壇を神聖なものとする。アロンとその息子たちも神聖なものとし、祭司の職でわたしに仕えるようにする。

2歴代誌29:6 私たちの先祖たちは、罪を犯し、私たちの神、主の目に悪とされることを行い、主を見捨て、主の住まいから顔を背け、背を向けた。

イスラエルの民は主を捨て、礼拝を拒否することで主に対して罪を犯しました。

1. 神の愛と許しは無条件です

2. 神から離れることの危険性

1. ローマ 5:8 - しかし、私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死んでくださったことによって、神は私たちに対する愛を示してくださいます。

2. エレミヤ 2:19 - あなたの悪はあなたを懲らしめ、あなたの背教はあなたを叱責するでしょう。あなたの神、主を捨てることはあなたにとって悪であり、苦いことであることを知り、見なさい。わたしに対する恐れはあなたの中にはない、と万軍の神、主は宣言される。

2歴代誌29:7 彼らはまた、玄関の戸を閉め、ともし火を消し、聖所でイスラエルの神に香を焚かず、全焼のいけにえをささげなかった。

ユダの人々は、香を焚かず、いけにえを捧げず、ともし火さえともせず、神殿で神を崇拝することを怠ってきました。

1.「礼拝を無視する代償」

2.「熱烈な礼拝の価値」

1. ヘブライ 12:28 - ですから、私たちは揺るがされることのない王国を与えられているのですから、感謝し、敬意と畏敬の念を持って神を受け入れて礼拝しましょう。

2. 詩篇 95:6 - さあ、礼拝の中でひれ伏し、私たちの造り主である主の前にひざまずきましょう。

2歴代誌29:8 それゆえ、あなたがたの目で見るように、主の怒りはユダとエルサレムに臨み、主は彼らを苦難と驚愕とシューシュー音に陥れた。

主はユダとエルサレムに対して怒り、彼らを苦しみ、驚き、シューシューという音を立てて罰した。

1. 神の怒り: 不従順の結果

2. 従順の祝福: 2 つの歴代誌からの一例

1. ヘブライ 10:31 - 生ける神の手に落ちるのは恐ろしいことです。

2. エレミヤ 29:13 - そして、あなたがたが心を尽くして私を捜すとき、あなたがたは私を探し、私を見つけるでしょう。

2歴代誌29:9 見よ、私たちの先祖は剣で倒れ、私たちの息子、娘、妻たちはそのために捕らわれています。

ユダの人々は父親の死と子供、妻、その他の家族が捕虜になったことを嘆いています。

1. 悲しみのとき、私たちは神の憐れみと憐れみによっていつでも慰めを得ることができます。

2. 私たちは、父親たちが払った犠牲と家族が耐えた苦しみを決して忘れてはなりません。

1. ローマ人への手紙 8:38-39 - 死も命も、天使も支配者も、現在のものも将来も、力も、高さも深さも、その他すべての被造物には不可能であると私は確信しています。それは、私たちの主キリスト・イエスにおける神の愛から私たちを引き離すためです。

2. 詩篇 34:18 - 主は心の打ち砕かれた者の近くにいて、心の打ちひしがれた者を救ってくださいます。

歴代誌第二 29:10 今、わたしの心の中には、イスラエルの神、主と契約を結び、その激しい怒りがわたしたちから遠ざかるようにとの思いがある。

ユダのヒゼキヤ王は、神の怒りを遠ざけるために神と契約を結ぼうとしています。

1. 神と契約を結ぶというヒゼキヤの決意

2. 契約を通じて神の激しい怒りを遠ざける

1. 申命記 29:14-15 - 「わたしはあなたたちとだけこの契約を交わし、この誓いを立てるのではありません。しかし、今日ここでわたしたちとともにわたしたちの神、主の前に立っている者たちと、またここにわたしたちとともにいない者たちともこのことを誓います。」日："

2. 詩篇 130:3-4 - 「主よ、もしあなたが咎を犯したとしたら、主よ、誰が耐えられるでしょうか。しかし、あなたが恐れられるように、あなたには赦しがあります。」

2歴代誌29:11 わが子らよ、今は怠けてはいけない。主はあなたがたを、御前に立って仕え、主に仕え、香をたくよう選ばれたのである。

主はヒゼキヤ王の息子たちを選び、主の前に立って奉仕し、香をたいて主に仕えました。

1. 献身と謙虚さをもって主に仕える。

2. 主への従順と敬意の重要性。

1. マタイ 5:3-12 - 心の貧しい人たちは幸いです、天国は彼らのものだからです。

2. ローマ 12:1-2 - 自分の体を、神に受け入れられる神聖な生きたいけにえとしてささげること、それがあなたの霊的な崇拝です。

2歴代誌29:12 そこでレビ人、コハト人の子孫のうちアマサイの子マハトとアザリヤの子ヨエル、メラリの子孫のうちアブディの子キシュ、エハレレルの子アザリヤが立った。そしてゲルション人のもの。ジンマの子ヨアとヨアの子エデン：

レビ人はマハト、ヨエル、キシュ、アザリヤ、ヨア、エデンに率いられて立ち上がった。

1.「一致の力: レビ人の例」

2. 「リーダーシップの強さ：レビ人の模範に倣う」

1. ピリピ人への手紙 2:2 - 「同じ思い、同じ愛を持ち、完全に一致し、心を一つにすることによって私の喜びを完成させてください。」

2. イザヤ書 43:2 - 「あなたが水の中を通るとき、わたしはあなたとともにいる。そして川を通るとき、水はあなたを圧倒しない。あなたが火の中を歩くとき、あなたは焼かれることはなく、炎はあなたを焼き尽くすことはない」 」

歴代誌第二 29:13 エリザファンの子らからも。シムリとエイエル：そしてアサフの息子たち。ゼカリヤとマッタニヤ:

この箇所には、エリザファン、シムリ、エイエルの息子たちと、アサフ、ゼカリヤ、マッタニヤの息子たちが描かれています。

1. 神はご自分に従う人々をどのように祝福されるか：エリザファン、シムリ、エイエル、アサフ、ゼカリヤ、マッタニヤの研究

2. 喜びを持って神に仕える: エリザファン、シムリ、エイエル、アサフ、ゼカリヤ、マッタニヤの生涯から学ぶ

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたがあらゆる方法で神を認めなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. テモテ第二 3:16-17 - 聖書全体は神によって吹き出されたものであり、神の人が完全であり、あらゆる善い業に備えることができるように、教え、戒め、矯正し、義を訓練するのに有益です。

2歴代誌29:14 ヘマンの子らからも。エヒエルとシムイ：およびエドトゥンの子ら。シェマヤとウジエル。

この箇所には、ヘマン、エヒエル、シメイ、シマヤ、ウジエルの子らとエドトゥンの子らのうちの４人のレビ人について言及されています。

1. 神の呼びかけに従うことの重要性。

2. 主に献身的に生きる。

1. 歴代誌第一 25:1-8

2. ローマ人への手紙 12:1-2

2歴代誌29:15 そこで彼らは兄弟たちを集めて聖別し、王の命令と主の言葉に従い、主の宮を清めるために来た。

ユダの人々は集まり、主の御言葉に従って主の家を清めなさいという王の命令に従いました。

1. 神の言葉は私たちの導き手です: 神の言葉への従順がどのように祝福をもたらすのか

2. 団結の力: 共通の目標に向かって協力することで私たちの信仰がどのように強化されるか

1. ヨシュア記 24:15 - 私と私の家に関しては、私たちは主に仕えます。

2. エペソ 4:3-6 - 平和のきずなを通して御霊の一致を保つためにあらゆる努力をしてください。

2歴代誌29:16 祭司たちは、それを清めるために主の宮の奥に入り、主の宮で見つけた汚れをすべて主の宮の中庭に運び出した。そしてレビ人はそれを運び、海外のキドロン川に運び出した。

祭司とレビ人は主の家の内部を清め、汚れをすべて集めて外のキドロン川に運びました。

1. 献身の強さ - 祭司とレビ人は、主の家の内部を掃除し、そこにあった汚れを取り除くことによって、神への献身を示しました。

2. 従順の力 - 祭司とレビ人は神の命令に従い、主の意志を実行することによって忠実さを示しました。

1. 申命記 23:14 あなたの神、主があなたの陣営の真ん中を歩まれ、あなたを救い出し、あなたの目の前の敵を諦められるからである。それゆえ、あなたの陣営は聖なるであろう。彼があなたの中に汚れたものを見ず、あなたから背を向けることがないように。

2. 詩篇 51:7 ヒソップで私を清めてください、そうすれば私はきれいになります。私を洗ってください、そうすれば私は雪より白くなるでしょう。

2歴代誌29:17 さて、彼らは正月の一日から聖別を始め、その月の八日に主の玄関に行った。こうして彼らは八日間で主の宮を聖別した。そして第一の月の十六日に彼らは終わりを迎えた。

祭司たちは第一の月の一日に主の家を聖別するプロセスを開始し、それを8日間で完了し、16日に終了しました。

1. 献身的な奉仕の力 - 司祭たちは神聖な任務にどのように自らを捧げ、それを 8 日間で完了したか。

2. 適時性の重要性 - 司祭たちが主の家を聖化するためにどのように厳格な予定表を遵守したか。

1. マタイ 6:33 - しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてがあなたに加えられるでしょう。

2. 箴言 3:5-6 - 心を尽くして主を信頼しなさい。そして自分自身の理解に頼らないでください。あなたのすべての道において彼を認めなさい、そうすれば彼はあなたの道を導くでしょう。

2歴代誌29:18 それから彼らはヒゼキヤ王のところに入って言った、「わたしたちは主の宮全体、燔祭の祭壇とそのすべての器、また供えのパンの台とそのすべての器を清めました」 。

祭司とレビ人は主の宮、燔祭の祭壇、すべての器、供えのパンの台とその器を清めた。

1. 神の家は配慮と尊敬に値する

2. 感謝と従順の心を育む

1. マタイ 22:37-40 - イエスは彼に言われた、「心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。」これは第一の、そして偉大な戒めです。そして二番目も同様です：あなたは隣人を自分のように愛さなければなりません。これら 2 つの戒めにすべての律法と預言者がかかっています。

2. コリント人への第一の手紙 10:31 - ですから、食べるにしても、飲むにしても、何をするにしても、すべて神の栄光のために行いなさい。

2歴代誌29:19 また、アハズ王がその治世中に罪を犯して捨てた器物はすべて、わたしたちが備えて聖別したので、見よ、それらは主の祭壇の前にある。

アハズ王は罪を犯したために品物を捨てましたが、それらは準備され神聖なものとして主の祭壇の前に置かれました。

1. 神は私たちの罪に関係なく、寛容で慈悲深い方です。

2. 私たちは自分の間違いを正し、神に悔い改めるよう努めるべきです。

1. 詩篇 103:12 - 東が西から遠い限り、神は私たちの罪を私たちから取り除いてくださいました。

2. エペソ人への手紙 4:32 - キリストにおいて神があなたを赦してくださったように、互いに親切にし、同情心を持ち、互いに赦し合いなさい。

2歴代誌29:20 そこで、ヒゼキヤ王は朝早く起きて、町の支配者たちを集めて、主の宮に上った。

ヒゼキヤ王は町の支配者たちを集めて主の家に上った。

1. コミュニティとして集まり、神を求めることの重要性。

2. ヒゼキヤ王の主への献身の模範。

1. ヘブライ 10:25 - ある人々の習慣のように、集まることを怠らず、互いに励まし合い、その日が近づいているのを見るとなおさらです。

2. 詩篇 122: 1 - 彼らが私に、「主の家に行きましょう」と言ったとき、私はうれしかったです。

2歴代誌29:21 彼らは、王国と聖所とユダのための罪のためのいけにえとして、雄牛七頭、雄羊七頭、小羊七頭、雄やぎ七頭を持ってきた。そして、アロンの子らを主の祭壇にささげるように祭司たちに命じた。

ユダのヒゼキヤ王は祭司たちに、王国、聖所、そしてユダのための罪のためのいけにえとして、雄牛7頭、雄羊7頭、小羊7頭、ヤギ7頭を捧げるよう命じました。

1. 犠牲の力: ヒゼキヤ王が7頭の雄牛、雄羊、子羊、そしてヤギを捧げたことは、神への献身をどのように示したか

2. 従順の代償：王国、聖所、そしてユダにとってのヒゼキヤの罪のいけにえの意義

1. ヘブライ人への手紙 10:1-18 - ヘブライ人への手紙の著者は、旧約聖書の犠牲制度を利用して、イエス・キリストの優れた犠牲を説明しています。

2. レビ記 8:1-13 - 主はモーセに、アロンとその息子たちを祭司として聖別し、雄牛七頭、雄羊七頭、子羊七頭、雄やぎ七頭を罪のためのいけにえとしてささげるように指示されました。

2歴代誌29:22 そこで彼らは牛を殺し、祭司たちはその血を受け取り、祭壇に振りかけた。同様に、雄羊を殺したとき、その血を祭壇に振りかけた。小羊も屠った。血を祭壇に振りかけた。

エルサレムの主の神殿の祭司たちは、雄牛、雄羊、子羊を屠って、その血を祭壇に振りかけました。

1. 犠牲の力: 神に捧げることの重要性を理解する

2. 神に自分自身を捧げる：献身と献身的な人生を送る方法

1. ヘブライ 10:19-20 したがって、兄弟姉妹の皆さん、私たちはイエスの血によって、つまりカーテン、つまりイエスの体を通して私たちのために開かれた新しい生きた道によって、至聖所に入ることができると確信しています。」

2. レビ記 8:24 「そして彼は罪のためのいけにえの雄牛を持ってきました。そしてアロンとその子らは罪のためのいけにえの雄牛の頭に手を置きました...」

2歴代誌29:23 そこで彼らは王と会衆の前に罪のためのいけにえとしてヤギを出した。そして彼らは彼らの上に手を置いた。

民は罪のためのいけにえとしてヤギを王と会衆の前に持って行き、会衆はその上に手を置いた。

1. 手を置くことの力

2. 償いの重要性

1. ヘブライ 11:4 - 信仰によって、アベルはカインよりも優れた犠牲を神に捧げ、それによって彼は自分が義人であるという証しを得、神は彼の賜物について証しをしてくださいました。そしてそれを通して、彼は死んだ今でも語ります。

2. イザヤ書 53:11 - 彼は自分の魂の労苦を見て満足するでしょう。わたしの義なる僕は、彼の知識によって多くの者を義とし、彼らの咎を負うであろう。

2歴代誌29:24 そこで祭司たちは彼らを殺し、祭壇の上でその血で和解をした。それは全イスラエルのために罪を償うためであった。王は全イスラエルのために全焼のいけにえと罪のためのいけにえをささげるように命じたからである。

祭司たちは、王の命令に従って、動物をいけにえとして祭壇の上で全焼のいけにえと罪のためのいけにえとして捧げることで、イスラエル全体の和解を図りました。

1. いけにえの捧げ物の力

2. 旧約聖書における贖罪と和解

1. レビ記 4:35 「彼は、和解のいけにえの子羊の脂肪を取り去るのと同じように、その脂肪をすべて取り除き、祭司は火によるいけにえに応じて祭壇の上でそれを燃やすものとする。」主に。」

2. イザヤ書 53:10 - 「しかし、主は彼を傷つけることを喜ばれた。彼を悲しませた。あなたが彼の魂を罪のいけにえとするとき、彼は自分の種を見て、命を延ばし、喜びを得るであろう」主の御手は彼の手で栄えるであろう。」

2歴代誌29:25 それから彼は、ダビデ、王の先見者ガド、預言者ナタンの命令に従って、シンバル、プサルテ、ハープを持ってレビ人を主の宮に置いた。主の預言者による。

ヒゼキヤ王は、主とその預言者たちの指示に従って、王の先見者であるダビデ、ガド、および預言者ナタンの命令に従って、レビ人を主の宮に置いた。

1. 神の戒めに従う: ヒゼキヤの例

2. 神の忠実な預言者: 従順の必要性

1. 申命記 11:26-28 - 神の祝福を享受するために神の命令に従う

2. ヨシュア記 1:8 - 神の命令に従うために神の言葉を黙想する

2歴代誌29:26 レビ人はダビデの楽器を持ち、祭司たちはラッパを持って立った。

レビ人は楽器を持ち、祭司たちはラッパを持って立ち、ダビデ王を讃えました。

1. 賛美の力: 音楽と歌で神の王権を祝う

2. 団結の力: 音楽はどのようにして私たちを神に近づけるのか

1. 詩篇 98:4-5 全地よ、主に向かって喜び叫びなさい。楽しい歌を歌い出して賛美を歌いましょう！竪琴で、竪琴とメロディーの音で、主に賛美を歌え！

2. 詩篇 150:3-4 ラッパの音をもって彼を賛美しなさい。リュートとハープで彼を讃美しましょう！タンバリンとダンスで彼を讃えましょう。弦とパイプで彼を讃えましょう！

2歴代誌29:27 そこでヒゼキヤは、祭壇に燔祭をささげるように命じた。全焼のいけにえが始まると、ラッパとイスラエルの王ダビデが定めた楽器によって主の歌が始まった。

ヒゼキヤは祭壇に全焼のいけにえをささげるように命じ、主の歌にはイスラエルの王ダビデが定めたラッパと楽器が伴奏されました。

1. 神の民の崇拝における神の愛と忠実さ

2. 信者の生活における賛美と崇拝の力

1. 詩篇 100:4-5 - 「感謝をもって主の門に入り、賛美をもって主の庭に入りなさい。主に感謝しなさい。主の御名をほめたたえなさい。主は善い方だからです。主の変わらぬ愛は永遠に続き、主の忠実さはすべての世代に及びます。」 」

2. 詩篇 150:3-5 - 「トランペットの音で主を讃美せよ。リュートとハープで主を讃美せよ。タンバリンと踊りで主を讃美せよ。弦楽器とパイプで主を讃美せよ！ シンバルを鳴らして主を讃美せよ。シンバルを高らかに鳴らして主を讃美せよ！」息あるものはすべて主を讃美せよ！」

2歴代誌29:28 会衆は皆礼拝し、歌い手は歌い、ラッパ吹きは吹き鳴らした。このすべては燔祭が終わるまで続いた。

会衆は全焼のいけにえが終わるまで礼拝し、歌い、トランペットを演奏しました。

1. 礼拝は神に対する継続的で喜びに満ちた応答であるべきです。

2. 自分のすべてを神に捧げることの大切さ。

1. ローマ 12:1-2 したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを心に留めて、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。

2. 詩篇 95:6 さあ、礼拝の中でひれ伏し、私たちの造り主である主の前にひざまずきましょう。

2歴代誌29:29 そして、献金を終えると、王と王とともにいた者たちは皆、頭を下げて礼拝した。

ヒゼキヤ王とその場にいた民は神に犠牲をささげ、ひれ伏して神を崇拝しました。

1. 私たちは生活のあらゆる面で神を第一に考えなければなりません。

2. 神への敬意を示すことは礼拝の重要な部分です。

1. 詩篇 95:6-7 「ああ、さあ、礼拝してひれ伏しましょう。私たちの造り主である主の前にひざまずきましょう。彼は私たちの神であり、私たちは彼の牧場の民であり、彼の羊だからです」手。"

2. ローマ 12:1-2 - 「ですから、兄弟たち、神の憐れみによって、私はあなたたちにお願いします。あなたたちの体を、神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとしてささげること、それがあなたたちの霊的な崇拝です。この世界では、しかし、あなたの心を一新することによって変えられ、それによって、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試すことによって識別できるようになるのです。」

2歴代誌29:30 また、王ヒゼキヤと君たちはレビ人に、ダビデと先見者アサフの言葉で主を賛美するよう命じた。そして彼らは喜んで賛美を歌い、頭を下げて礼拝した。

ヒゼキヤ王とつかさたちはレビ人に主を賛美するように命じたので、彼らは喜び歌い、ひれ伏して礼拝した。

1. 喜びに満ちた礼拝：賛美の中で喜びを抱きます

2. 服従の力: 頭を下げることで献身がどのように表れるか

1. 詩篇 95:6-7 - ああ、さあ、礼拝してひれ伏しましょう。私たちの造り主である主の前にひざまずきましょう！神は私たちの神であり、私たちは神の牧場の民であり、神の手の羊だからです。

2. エペソ人への手紙 5:18-20 - また、ワインに酔ってはいけません。しかし、御霊に満たされ、詩篇や賛美歌や霊的な歌で互いに語り合い、心の中で主に向かって歌い、メロディーを奏で、私たちの主イエス・キリストの御名において常にあらゆることについて父なる神に感謝し、服従しなさい。神を恐れて互いに。

2歴代誌29:31 そこでヒゼキヤは答えて言った、「あなたがたはもう主に身を清めました。近づき、いけにえと感謝のいけにえを主の宮に携えて来なさい。」そして会衆は犠牲と感謝の捧げ物を持ってきました。そして、無償の心の全焼のいけにえも同様でした。

ヒゼキヤは民に自らを主に聖別し、いけにえと感謝のいけにえを主の家に持ってくるよう呼びかけます。人々は犠牲と感謝の捧げ物、そして自由な心からの焼き捧げで応えました。

1. 義の力: 神への献身がどのように力と祝福をもたらすのか

2. 感謝の心：神に感謝を捧げる祝福

1. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。この世のパターンに従うのではなく、心を一新することで変化してください。そうすれば、神のご意志が善い、喜ばしい、完全なご意志であるかどうかを試し、承認することができるでしょう。

2. 申命記 10:12-13 - さて、イスラエルよ、あなたの神、主はあなたに何を求めておられますか。神が求めておられるのは、あなたがあなたの神、主を畏れ、主に喜ばれる生き方をし、心と精神を尽くして主を愛し、主に仕えることだけです。そしてあなたは、あなた自身の利益のために、今日私があなたに与える主の命令と法令に常に従わなければなりません。

2歴代誌29:32 会衆が持ってきた燔祭の数は、雄牛三十頭、雄羊百頭、子羊二百頭であった。これらはすべて主への燔祭であった。

会衆は雄牛70頭、雄羊100頭、子羊200頭を全焼のいけにえとして主にささげました。

1. 寛大さの力 - 神に犠牲を捧げることが、どのように私たちの信仰を示し、神の名に栄光をもたらすことができるか。

2. 真の崇拝 - 神の善意と憐れみのために賛美の犠牲を神に捧げるのはどのようなものであるか。

1. ヘブライ人への手紙 13:15-16 - 「ですから、私たちはこの方によって、賛美の犠牲を絶えず神にささげましょう。つまり、御名に感謝する唇の実をささげましょう。しかし、善を行い、コミュニケーションをとるためには、忘れてはいけません。そのような犠牲を神は大いに喜ばれるのです。」

2. ピリピ人への手紙 4:18 - 「しかし、私はすべてを持っており、豊富にあります。私はエパフロデトからあなたから送られたもの、甘い香りの香り、神に喜ばれる犠牲を受け取って満腹です。」

2歴代誌29:33 聖別されたものは牛六百頭と羊三千頭であった。

ユダのヒゼキヤ王は、宗教的儀式のために牛600頭と羊3000頭を提供しました。

1. 寛大さの力: 寄付がどのように喜びをもたらすか

2. 献身の重要性: 主に対するヒゼキヤの献身を見る

1. ルカ 12:33-34: 「持ち物を売って、困っている人に施しなさい。古くならないお金の袋と、朽ちることのない天の宝、盗人が近づかず、虫も滅ぼさない宝を備えなさい。あなたの宝のあるところには、あなたの心もあるのです。」

2. コリント人への第二の手紙 9:7: 「人は、しぶしぶでなく、あるいは強いられてでもなく、自分の心に決めたとおりに与えなければなりません。神は喜んで与える人を愛しておられるからです。」

2歴代誌29:34 しかし、祭司たちは少なすぎたので、全焼のいけにえの皮を剥ぐことができなかった。そこで、彼らの兄弟であるレビ人は、仕事が終わるまで、また他の祭司たちが身を聖別するまで、彼らを助けた。彼らは司祭たちよりも自分自身を聖化することに対してより正直な心を持っていました。

祭司たちには全焼のいけにえの皮を剥ぐ仕事を完了するのに十分な人材がいなかったので、レビ人が介入して、彼らが自分たちを聖別できるようになるまで手伝いました。

1. 神の王国で奉仕するために正しい心をもつことの大切さ。

2. 神に栄光をもたらすために協力する。

1. コリント第二 6:14-16 不信者たちと不平等にくびきを負わないでください。義と不法との間にどのような協力関係があるのでしょうか。あるいは、闇と光を持つ交わりとは何でしょうか？

2. ピリピ 2:3-4 決して利己的な野心やうぬぼれから行動せず、謙虚に自分よりも他の人を大切にしましょう。皆さんも自分自身の利益だけでなく、他の人の利益にも目を向けましょう。

2歴代誌29:35 また全燔のいけにえも豊富で、和解のいけにえの脂肪と全燔のいけにえに対する注ぎのいけにえがあった。こうして主の宮の奉仕が整った。

主の宮の礼拝は、豊富な全焼のいけにえと和解のいけにえの脂肪、そして各全焼のいけにえに対する注ぎのいけにえによって整えられました。

1. 主の御言葉に従うことの重要性

2. 主の家への寄付の必要性

1. ローマ 12:1 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。

2. マラキ書 3:10 - 私の家に食べ物があるように、十分の一を全部倉に持ってきてください。全能の主はこう言われます。「これで私を試してみてください。そして私が天国の水門をこじ開けて、蓄える余地がなくなるほど多くの祝福を注ぎ出さないかどうかを見てください。」

2歴代誌29:36 ヒゼキヤは民全員とともに、神が民を備えさせてくださったことを喜んだ。それは突然のことだったからである。

1: 神は、ご自分の民を養うために、迅速かつ予期せぬ働きをしてくださいます。

2: 主にあって喜びなさい。主は備えと驚きの神だからです。

1: 詩篇 118:24 これは主が定められた日である。私たちはそれを喜び、喜びます。

2: イザヤ書 55:8-9 わたしの思いはあなたの思いではなく、あなたの道はわたしの道ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

歴代誌第二 30 章には、ヒゼキヤの指導の下で過越の祭りが執り行われ、その招待が北王国の人々を含む全イスラエルに及んだことが記されています。

第 1 段落: この章は、エルサレムで過越の祭りを祝うというヒゼキヤの計画を強調することから始まります。彼はイスラエルとユダ全土に使者を送り、すべての人に来て神を礼拝するよう勧めています（歴代誌第二 30:1-5）。

第 2 段落: この物語は、さまざまな部族の何人の人々がヒゼキヤの招きに積極的に反応したかに焦点を当てています。彼らはエルサレムに集まり、過越の祭りに参加する前に偶像を取り除き、身を清めます（歴代誌下30:6-12）。

第 3 段落: この記述は、過越の祭りを喜んで祝う民の間に神がどのように一致を与えられるかを強調しています。祭司たちは参加者全員を代表して犠牲をささげ、エルサレムは大喜びに包まれます（歴代誌下30:13-27）。

第 4 段落: 圧倒的な参加者により、この祝賀会がどのように指定時間を超えて開催されたかを説明することに焦点が移ります。礼拝と捧げ物のための日が追加され、人々の団結がさらに強調されます(歴代誌下30:28-31)。

要約すると、歴代誌第二の第 30 章は、ヒゼキヤ王の指導的治世下で過越の祭りを祝った際に経験された遵守と一致を描いています。全イスラエルに向けて表明された招待と、礼拝のための集会を通じて受け取られた反応を強調しています。参加者による浄化の取り組みや祭りの喜びについて言及。この章を要約すると、この章は、祭典によって例示される従順から生じる一致を強調しながら、宗教的慣行の回復を通じて表現されたヒゼキヤ王の選択の両方を紹介する歴史的記述を提供する。 神の恩恵を表す具体化 預言の成就に関する肯定 預言に対する契約関係の尊重に対する誓約を示す遺言創造主 - 神と選ばれた人々 - イスラエル

2歴代誌30:1 ヒゼキヤはイスラエルの全土とユダに人を遣わし、またエフライムとマナセにも手紙を書いて、イスラエルの神、主に過越の食事をするためにエルサレムの主の家に来るように命じた。

ヒゼキヤはイスラエルとユダ、そしてエフライムとマナセに手紙を送り、イスラエルの神、主に敬意を表して過越の祭りを祝うためにエルサレムに来るようにと書きました。

1. 主の招き: ヒゼキヤの悔い改めへの呼びかけ

2. ヒゼキヤの信仰: 主への奉仕の一例

1. イザヤ書 55:6-7 - 主が見つかるまでに主を求めなさい。主が近くにいる間に主を呼び求めてください。悪人は自分の道を捨て、不義の人は自分の考えを捨てなさい。彼が彼を憐れんでくださるように、彼を主に立ち返らせてください。そして私たちの神に、神は豊かに赦してくださるからです。

2. 申命記 16:1-3 - アビブの月を守り、あなたの神、主への過越の祭りを守りなさい。アビブの月に、あなたの神、主は夜のうちにあなたをエジプトから導き出されたからである。あなたは羊の群れの中から過越のいけにえをあなたの神、主に、主が御名を置かれる場所にささげなければならない。発酵させたパンを一緒に食べてはならない。七日間、あなたはそれと一緒に種なしパン、すなわち苦難のパンを食べなければならない（あなたは急いでエジプトの地から出てきたので）。それはあなたがエジプトの地から出てきた日を一日中思い出すためである。あなたの人生の。

2歴代誌30:2 というのは、王は、その君たちとエルサレムの全会衆に、第二の月に過越の祭を行うよう勧告したからである。

ユダのヒゼキヤ王は、過越の祭りを第2月に行うよう王子たちとエルサレムの会衆全員に相談しました。

1. コミュニティの力: 過越の祭りを一緒に祝う

2. ヒゼキヤの従順とリーダーシップの模範

1. 申命記 16:1-5

2. エペソ人への手紙 4:1-3

2歴代誌30:3 というのは、祭司たちが十分に聖別していなかったし、民もエルサレムに集まっていなかったので、当時はそれを守ることができなかったのである。

ユダの人々は、祭司が適切に聖別されず、民がエルサレムに集まらなかったため、定められた方法で過越の祭りを祝うことができませんでした。

1. 団結する力: 聖性にとってコミュニティはどのように不可欠であるか

2. 準備の重要性: 聖化の必要性

1. マタイ 18:20 - 二人や三人がわたしの名のもとに集まっているところには、わたしもその中にいます。

2. レビ記 22:16 - また、目印の中では、彼らはいかなる献身的なものも食べてはならない。彼らはその血を注ぎ出し、それを塵で覆う。

2歴代誌30:4 そして、それは王とすべての会衆を喜ばせた。

国王と信徒全員がその結果に満足しました。

1. 団結の力: 協力することで大きな成功をもたらす方法

2. 従順の喜び: 神の命令に従うことがどのように祝福につながるのか

1. 使徒 2:46、彼らは毎日、一緒に神殿に通い、家でパンを裂き、喜びと寛大な心で食事をしました。

2. 詩篇 133:1、見よ、兄弟が団結して暮らすのはなんと素晴らしく、楽しいことだろう。

2歴代誌30:5 そこで彼らは、ベエル・シェバからダンに至るまでイスラエル全土に布告をする布告を定め、エルサレムでイスラエルの神、主に過越の食事をするために来るべきであると宣言した。書かれているような形で。

イスラエルの民は、長い間過越祭を行っていなかったので、エルサレムで過越祭を行うよう求められました。

1: 過ぎ越しの祭りは私たちの信仰の重要な部分であるため、忘れずに守る必要があります。

2: 私たちは過ぎ越しの祭りを守るべきです。それは私たちに対する主の慈しみと忠実さを思い起こさせるものだからです。

1: 出エジプト記 12:14-20 - この箇所で、神はイスラエル人に、ご自身の救出のしるしとして過越の祭りを守るよう指示しています。

2: 民数記 9:1-14 - この箇所は、イスラエル人の過越祭の遵守と主の命令に従うことの重要性について説明しています。

2歴代誌30:6 そこで、王とその君たちからの手紙とともに、イスラエル全土とユダ全土に、「イスラエルの子らよ、再びアブラハムの神、主に立ち返れ、イサク」という王の命令に従って、投稿が行われた。 、そしてイスラエル、そして彼はアッシリアの王たちの手から逃れたあなたの残りの者に戻ってきます。

ユダのヒゼキヤ王が送った郵便物はイスラエルとユダ全土に伝わり、人々に神に立ち返るよう促しました。

1. 神に立ち返れば神はあなたのもとに戻ってくる 2. ヒゼキヤの悔い改めへの呼びかけ

1. 歴代誌下 30:6 2. ローマ人への手紙 10:13-14 (主の御名を呼び求める者は救われるからです。)

2歴代誌 30:7 あなたがたは、あなたがたが見ているように、先祖の神、主に罪を犯し、そのために彼らを荒廃に導いた先祖や兄弟たちのようにはなってはなりません。

イスラエルの民は、不従順のゆえに荒廃させられた先祖たちの罪を繰り返さないようにと警告されました。

1. 父親から学ぶ: 罪を繰り返さないように注意する

2. 神は不貞を許さない：不従順の結果を刈り取りなさい

1. ローマ 6:12-14 - 「ですから、罪があなたの肉体を支配し、その欲望に従わないようにしてください。自分の一部を悪の道具として罪に差し出すのではなく、むしろ、自分自身を罪の道具として神に差し出しなさい。」あなたがたは律法の下ではなく、恵みの下にあるので、罪はもはやあなたの主人ではないからです。

2. 箴言 28:13 - 「罪を隠す者は繁栄しないが、罪を告白して放棄する者は憐れみを得る。

2歴代誌 30:8 今、あなたがたは、あなたがたの先祖のように、身をかがめず、主に身を委ね、主がとこしえに聖別された聖所に入り、あなたの神、主に仕えなさい。あなたから背を向けます。

人々は主の憐れみと許しを受けるために、謙虚に主に身を委ね、主の命令に従うべきです。

1. 神に身を委ねる力

2. 神の命令に従うことの祝福

1. ローマ 12:1-2 したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを心に留めて、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。

2. コロサイ 3:17 そして、言葉であれ行為であれ、何をするにも、すべて主イエスの名によって行い、主イエスを通して父なる神に感謝しなさい。

2 歴代誌 30:9 もし、あなたがたが再び主に立ち返るなら、あなたの兄弟や子供たちは、自分たちを捕虜に導いた者たちに憐れみを見出し、彼らは再びこの地に来るだろう。あなたの神、主は慈しみ深く慈悲深く、あなたがたが彼のところに立ち返るなら、彼はあなたから顔をそむけないだろう。

イスラエルの人々は主に立ち返るよう促されており、そうすれば彼らは憐れみと憐れみを見出すでしょう。

1. 主の憐れみを喜ぶ

2. 神に立ち返る力

1. コロサイ 3:12-14 - したがって、聖なる愛される神に選ばれた者として、いつくしみの心、優しさ、謙虚な心、柔和、忍耐を身に着けなさい。誰かが誰かと争うなら、互いに許し合い、許し合いなさい。キリストがあなたがたを赦してくださったように、あなたがたも赦しなさい。そして何よりもこれらのことは、完全さの絆である慈善を身に着けます。

2. 詩篇 103:8-14 - 主は憐れみ深く慈しみ深く、怒るのが遅く、憐れみに富みます。彼はいつも叱責するわけではありませんし、怒りを永遠に保ち続けるわけでもありません。神は私たちの罪を犯した後、私たちを扱ってはいませんでした。私たちの不法行為に応じて報いも与えませんでした。天が地の上に高くあるように、神を恐れる者たちに対する神の憐れみは非常に大きいからである。東が西から遠い限り、神はこれまでのところ、私たちの罪を私たちから取り除いてくださいました。父親が子供たちを憐れむように、主はご自分を恐れる者たちを憐れまれるのです。彼は私たちの枠組みを知っているからです。彼は私たちが塵であることを覚えています。

2歴代誌30:10 そこで、その役職は町から町へと渡り、エフライムとマナセの国を通ってゼブルンにまで及んだが、彼らは彼らを嘲笑し、あざけった。

この投稿は過越の祭りを祝うためにエルサレムに来るよう人々に奨励するためにエフライムとマナセの全土に送られたが、笑われ、嘲笑された。

1. 神の意志に身を委ねることの価値

2. 不信仰に対する神の寛大さと憐れみ

1. ローマ人への手紙 10:19-21 - 「しかし、尋ねます。彼らは聞いていませんか。確かに彼らは聞いています。彼らの声は全地に響き、彼らの言葉は世界の果てにまで届いたからです。」

2. イザヤ書 55:6-7 - 「見い出されるうちに主を求めなさい。近くにいるうちに呼び求めなさい。悪者は道を捨て、不義者は思いを捨てなさい。彼は主に立ち帰りなさい。彼と私たちの神を憐れんでください、彼は豊かに赦してくださるでしょう。」

2歴代誌30:11 それにもかかわらず、アシェルとマナセ、そしてゼブルンの潜水士たちは謙虚になってエルサレムにやって来た。

アシェル、マナセ、ゼブルンの部族の中には、へりくだってエルサレムへ旅した人もいました。

1. 謙虚さの力: 謙虚さがどのように成功につながるか

2. 信仰の旅: 信頼の中へ踏み出す方法

1. ヤコブ 4:6 - しかし、神はさらに恵みを与えてくださいます。したがって、神は高ぶる者には敵対するが、へりくだる者には恵みを与える、と書かれています。

2. マタイ 5:3 - 心の貧しい人たちは幸いです、天国は彼らのものだからです。

2歴代誌30:12 またユダにおいても、神の御手は彼らに、主の言葉によって王と君主たちの命令を実行する心を一つに与えようとしていた。

1: 私たちは、正しいことを行うための力を与えてくださる神を信頼できます。

2: 神への従順は統一と平和への道です。

1: エペソ人への手紙 4:3-4 平和のきずなにおいて御霊の一致を保つよう努めています。

2: ヤコブ 1:22-25 しかし、自分を欺いて、ただ聞くだけではなく、御言葉を実行する者になりなさい。

2歴代誌30:13 そして、第二の月に種なしパンの祭りを行うために多くの人々がエルサレムに集まり、非常に大きな会衆となった。

2か月目に種なしパンの祭りを祝うために、大勢の人々がエルサレムに集まりました。

1. 団結の力：種なしパンの饗宴を一緒に祝う

2. 神の忠実さを祝う: 種なしパンの饗宴の意義

1. 出エジプト記 12:17-18: 種なしパンの祝日を祝いましょう。私があなたの部隊をエジプトから連れ出したのはまさにこの日だったからです。この日を、後世まで続く永遠の儀式として祝いましょう。

2. 申命記 16:3-4: 酵母で作ったパンと一緒に食べてはなりません。むしろ、種なしパン、苦難のパンを 7 日間食べなさい。エジプトを出発するとき。

2歴代誌30:14 そこで彼らは立ち上がり、エルサレムにあった祭壇を取り除き、香のための祭壇もすべて取り去り、キドロン川に投げ込んだ。

エルサレムの人々は市内からすべての香の祭壇を撤去し、キデロン川に投げ込みました。

1. 従順の力: 香壇を撤去することは、人々が神の命令に従順であることを示しました。

2. 信念を貫くことの重要性：たとえ困難な場合でも、信念に基づいて行動を起こすことは、敬虔な生活を送るために不可欠です。

1. 申命記 12:2-4 - あなたは、あなたが剥奪する諸国民がその神に仕えていたすべての場所、高い山の上、丘の上、あらゆる緑の木々の下を完全に破壊しなければなりません。

2. エレミヤ 7:18 - 子供たちはたきぎを集め、父親たちは火を起こし、女たちは生地をこねて、天の女王にケーキを作り、他の神々に飲み物の捧げ物を注ぎます。怒る。

2歴代誌 30:15 そこで彼らは第二の月の十四日に過越の食事をささげた。祭司とレビ人は恥を知り、自らを聖別し、全焼のいけにえを主の家に持ち込んだ。

祭司とレビ人は第二の月の十四日に過越の祭りを祝い、主の家で全焼のいけにえをささげました。

1. 聖化の力 - 主に仕え、聖性を求めて努力することによって、私たちの信仰はどのように成長することができるか。

2. 過越の祭りの重要性 - 過越の祭りの重要性とそのより深い霊的意味を考察します。

1. ペテロ第一 1:15-16 - しかし、あなたがたを呼んでくださった方が聖であるように、あなたもどんな会話においても聖であってください。なぜなら、「あなたがたは聖くなりなさい。」と書かれているからです。私は聖なる者だからです。

2. エペソ 4:24 - そして、あなたがたは、神に従って義と真の聖さをもって創造された新しい人を着なさい。

2歴代誌30:16 そして彼らは、神の人モーセの律法に従って、所定の場所に立ち、祭司たちはレビ人の手から受けた血を振りかけた。

祭司とレビ人はモーセの律法に従い、祭司はレビ人から与えられた血を振りかけました。

1. 神の律法に従うことの重要性

2. 神の命令に従うことの祝福

1. 申命記 10:12-13 - さて、イスラエルよ、あなたの神、主があなたに求めておられることは、あなたの神、主を畏れ、主の道をすべて歩み、主を愛し、あなたの神、主に仕えることである。心を尽くし、精神を尽くして、あなたの益のために今日私があなたに命じている主の戒めと掟を守るために？

2. マタイ 5:17-19 - わたしが律法や預言者を廃止するために来たとは考えないでください。私はそれらを廃止するために来たのではなく、それらを成就するために来たのです。本当に、あなたに言いますが、天と地が滅びるまで、すべてが達成されるまでは、一条も点も律法から外れることはありません。したがって、これらの最も小さな戒めの一つを緩め、他の人にも同じように教える人は天国で最も小さい者と呼ばれますが、それを実行し、教える人は天国で偉人と呼ばれます。

2歴代誌30:17 というのは、会衆には聖別されていない者が多数いたからである。そのため、レビ人は、清くない者をみな主のために聖別するために、過越の食事を殺す責任を負っていた。

レビ人は、霊的に清くないとみなされた人々のために、過越の祭りの子羊を儀式的に屠る責任がありました。

1. 聖性の力 - 聖化されるとはどういう意味か、そして聖性のある生活を送る方法。

2. すべての人に対する神の恵み - 清くないとみなされた人々に神がどのように与えられたかについての物語。

1. ヘブライ 12:14 - すべての人々との平和と聖さを追い求めなさい。それがなければ誰も主を見ることができません。

2. エペソ 2:8-9 - あなたがたは恵みによって救われたのですが、それは自分自身によるものではなく、信仰によって救われたからです。それは神の賜物であり、行いによるものではありません。誰も誇ることがないように。

2歴代誌30:18 というのは、多くの民、さらにはエフライムの多くの人々、マナセ、イッサカル、ゼブルンも身を清めていなかったのに、書かれている以外の方法で過越の食事を食べたからです。しかしヒゼキヤは彼らのために祈って言った、「善き主よ、すべての人をお赦しください」

エフライム、マナセ、イッサカル、ゼブルンの人々の多くは過越の祭りの律法に従って身を清めていませんでしたが、ヒゼキヤは彼らのために祈り、主に彼らの許しを求めました。

1. 神の憐れみ: ヒゼキヤの許しの模範

2. 祈りの力：民のためのヒゼキヤのとりなし

1. 詩篇 103:11-14 - 神を恐れる人々に対する神の変わらぬ愛は、地の上にある天と同じくらい大きいからです。

2. ルカ 6:36 - あなたがたの父が憐れみ深いように、憐れみ深くありなさい。

2歴代誌 30:19 それは、たとえ聖所の清めに従って清められなかったとしても、彼の先祖の神、主を求めるために心を整えたものである。

たとえ聖域の基準に従って清められていないとしても、心を整える人は神を求めることができます。

1. 備えのある心の力

2. 心を開いて神を求める

1. イザヤ書 55:6 - 主が見つかるまでに主を求めなさい。彼が近くにいる間に彼を呼んでください。

2. ローマ 10:9-10 - イエスが主であると口で告白し、神がイエスを死者の中からよみがえらせたと心の中で信じるなら、あなたは救われます。

2歴代誌30:20 そこで主はヒゼキヤの言葉を聞き入れ、民をいやされた。

神はヒゼキヤ王の祈りに応え、ユダの人々を癒しました。

1. 祈りの癒しの力

2. 神の民に対する神の忠実さ

1. イザヤ書 38:17、見よ、私が大きな恨みを抱いたのは、私の幸福のためでした。しかし、愛によって、あなたは私の魂を腐敗の穴から救ってくださいました。なぜなら、あなたは私のすべての罪をあなたの背後に投げ捨てたからです。

2. ヤコブ 5:14-16、あなたの中に病気の人はいますか。彼に教会の長老たちを呼び、彼らに彼のために祈り、主の名において油を注いでもらいましょう。そして信仰の祈りは病人を救い、主は彼をよみがえらせてくださいます。そして、もし彼が罪を犯したとしても、赦されるでしょう。お互いに自分の罪を告白し、癒されるようにお互いのために祈りましょう。義人の効果的で熱心な祈りは大いに役立ちます。

2歴代誌30:21 エルサレムにいたイスラエルの人々は、種なしパンの祭りを七日間大喜びで執り行った。レビ人や祭司たちは、日ごとに大声で主に向かって歌いながら、主を賛美した。

イスラエルの子らはエルサレムで種なしパンの祭りを大喜びで祝い、レビ人や祭司たちは毎日歌と大音量の楽器で主を賛美しました。

1.「困難な時こそ神に感謝する」

2.「賛美と崇拝の力」

1. 詩篇 100:4 - 「感謝をもって神の門に入り、賛美とともにその庭に入りなさい。神に感謝し、その御名をほめたたえなさい。」

2. エペソ人への手紙 5:19-20 - 「詩篇、賛美歌、霊的な歌で互いに語り合い、心の中で主に向かって歌い、メロディーを奏で、私たちの主イエスの御名において、常にすべてのことについて父なる神に感謝しなさい」キリスト。"

2歴代誌30:22 ヒゼキヤは、主についての正しい知識を教えたすべてのレビ人に気楽に語った。そして彼らは、祭りの間中七日間食事をし、和解のいけにえをささげ、先祖の神、主に告白した。

ヒゼキヤはレビ人に、七日間の祭りの間に食事をし和解のいけにえを捧げるよう勧め、同時に彼らの先祖の神、主に告白しました。

1. 励ましの力 - ヒゼキヤの言葉がどのようにレビ人に喜びと平和をもたらしたか。

2. お祝いの喜び - 主の良いたよりを平和の捧げ物で祝います。

1. ローマ 15:13 - あなたが神を信頼する限り、希望の神があらゆる喜びと平和であなたを満たしてくださいますように。そうすれば、聖霊の力によってあなたが希望に溢れますように。

2. エペソ 4:1-3 - ですから、主の囚人として、受けた召しにふさわしい人生を送るよう、私はあなたに勧めます。徹底的に謙虚で優しくありなさい。忍耐強く、愛をもって互いに忍耐しなさい。平和の絆を通じて御霊の一致を保つためにあらゆる努力をしてください。

2歴代誌30:23 そこで全会衆は、残りの七日間を守るよう協議したので、彼らは喜んで残りの七日間を守り続けた。

集会全体は、さらに7日間の祝賀を喜びをもって祝うことに決めました。

1. 主にある喜び: 喜んで祝う

2. 主のために時間を作る: 感謝する時間を取る

1. ローマ人への手紙 12:12-13 - 希望を持って喜ぶ。苦難の患者。祈りの瞬間を続ける

2. エペソ 5:19-20 - 詩篇、賛美歌、霊的な歌で自分に語りかけ、心の中で主に向かって歌い、メロディーを作りましょう。

2歴代誌30:24 というのは、ユダの王ヒゼキヤは確かに牛一千頭と羊七千頭を会衆に与えたからだ。そして王子たちは一千頭の牛と一万頭の羊を会衆に与え、そして大勢の司祭たちが自らを聖別した。

ユダのヒゼキヤ王は惜しみなく動物を会衆に寄付し、王子たちは追加の動物を寄付し、その結果、多数の祭司が聖化されました。

1. 寄付の寛大さ: ヒゼキヤ王の研究

2. 犠牲の捧げ物の祝福: ヒゼキヤ王の例

1. コリント人への第二の手紙 9:6-7 - しかし、私はこう言います、控えめに種を蒔く者は、控えめに刈り取ることになるでしょう。そして、豊かに種を蒔く者は、豊かに刈り取ることになるでしょう。人は皆、自分の心の中の目的に従って、与えてください。しぶしぶではなく、必然的にではありません。神は陽気な与える人を愛しているからです。

2. 箴言 11:24-25 - 散らばるものもあれば、増えるものもあります。そして、満たされている以上に差し控えるものがありますが、それは貧困につながる傾向があります。自由な魂は太ります。そして、水を注ぐ人は自分自身も水を与えられます。

2歴代誌30:25 祭司とレビ人を含むユダの全会衆、イスラエルから出てきた全会衆、およびイスラエルの地から出てきてユダに住んでいた異国人たちも、歓喜した。

祭司、レビ人、そして現地と外国のイスラエル人を含むユダの会衆は皆、一緒に喜びました。

1. 団結の力: 協力することで喜びがもたらされる

2. より大きなコミュニティの一員である喜び: 所属することで幸福がもたらされる

1. エペソ人への手紙 4:3-6 - 団結して協力する

2. ローマ人への手紙 12:15 - 喜ぶ人たちとともに喜ぶ

2歴代誌30:26 こうしてエルサレムには大きな喜びがあった。イスラエルの王ダビデの子ソロモンの時代以来、エルサレムにはこのような喜びはなかったからだ。

宗教的な祭典の後、エルサレムでは大きな喜びが沸き起こりましたが、このようなことはソロモンの時代以来見られませんでした。

1. いつも主にあって喜びなさい - ピリピ 4:4

2. 主の喜びはあなたの力です - ネヘミヤ 8:10

1. 歴代誌下 30:26

2. 列王上 8:56

2歴代誌30:27 そのとき、レビ人の祭司たちが立ち上がって民を祝福した。すると、彼らの声は聞こえ、彼らの祈りは彼の聖なる住まい、天にまで届いた。

レビ人の祭司たちは民を祝福し、彼らの祈りは神に聞き届けられ、天の住居に届きました。

1. 祈りの力 – 神はご自分の民の祈りを聞き、それに応えます。

2. 祈り方を学ぶ - 祈りを通して神との関係を成長させます。

1. 詩篇 65:2 - 祈りを聞く者よ、すべての肉なるものがあなたのところに来ます。

2. ヤコブ 5:16 - 義人の効果的な熱心な祈りは大いに役立ちます。

歴代誌第二 31 章には、神の適切な崇拝、レビ人の支援、民がもたらす豊富な供え物に関してヒゼキヤが実施した改革が記載されています。

第 1 段落: この章は、適切な崇拝を回復するというヒゼキヤの決意を強調することから始まります。彼は民に神の律法と掟に熱心に従うよう命じ、神殿の奉仕のために捧げ物を捧げるよう勧めています(歴代誌下31:1-3)。

第 2 段落: この物語は、人々がヒゼキヤの命令にどのように心から応えるかに焦点を当てています。彼らは十分の一の献金、捧げ物、その他の寄付を豊富に持ってきます。レビ人はこれらの捧げ物を受け取り、それに応じて分配します（歴代誌第二 31:4-10）。

第 3 段落: この記述は、ヒゼキヤが祭司とレビ人の両方への食料の分配を監督する役人をどのように任命したかを強調しています。これらの役人は、全員が公平に自分の分を受け取ることを保証し、彼らが自分の職務に完全に専念できるようにします(歴代誌下31:11-19)。

第 4 段落:ヒゼキヤの改革がどのようにしてユダとエルサレムの両方の繁栄につながったかを説明することに焦点が移ります。人々は忠実に十分の一献金と捧げ物を持参し、その結果、資源があふれ、豊富に蓄えられます(歴代誌下31:20-21)。

要約すると、第二歴代誌の第 31 章は、ヒゼキヤ王の指導的統治中に経験された改革と繁栄を描いています。適切な崇拝によって表現される回復と、忠実な寄付によって達成される寛大さを強調します。任命された役人によって実行された組織の努力と、従順な時代に経験した豊かさについて言及します。この章を要約すると、この章は、改革によって例示される従順から生じる繁栄を強調しながら、神を敬うことへの献身を通じて表現されたヒゼキヤ王の選択の両方を紹介する歴史的記述を提供する。 神の恩恵を表す具体化 預言への成就についての肯定 預言に対する成就についての肯定 契約関係を尊重することへの献身を示す遺言創造主 - 神と選ばれた人々 - イスラエル

2歴代誌31:1 さて、これらすべてが終わった後、そこにいたイスラエル人はみなユダの町々に出て行き、像を打ち砕き、果樹園を切り倒し、高き所と祭壇をすべての場所から投げ捨てた。ユダとベニヤミン、エフライムとマナセも、彼らを完全に滅ぼすまで続きました。それからイスラエルの子らは皆、自分の所有物に戻り、自分たちの町に戻った。

宗教的使命を終えた後、全イスラエルはそれぞれの都市の所有地に戻りました。

1. 神の使命を完遂する際の忠実さの重要性。

2. 神の使命を達成した後、私たちの所有物と責任に戻ることの重要性。

1. マタイ 28:19-20 それゆえ、行って、すべての国民を弟子とし、父と子と聖霊の名において彼らにバプテスマを授け、わたしがあなたに命じたすべてのことを守るように教えなさい。

2. 箴言 12:11 自分の土地を耕す者は十分なパンを得るが、価値のない追求に従う者は分別を欠いている。

2歴代誌31:2 ヒゼキヤは、祭司とレビ人の進路を、各自の奉仕に応じて、全焼のいけにえと和解のいけにえとして、奉仕し、感謝し、賛美するように定めた。主の天幕の門の中で。

ヒゼキヤは主の神殿で奉仕する祭司とレビ人を任命しました。

1. 喜んで奉仕する: 喜びに満ちた従順の力

2. 真の礼拝の意味：主の家で奉仕すること

1. 伝道の書 9:10 やりたいことは何でも、全力を尽くしてやりなさい。

2. コロサイ 3:23-24 何をするにしても、人間の主人のためではなく、主のために働くものとして、心を尽くしてそれに取り組みなさい。報酬として主から相続財産を受け取ることができると知っているからです。あなたが仕えているのは主キリストです。

2歴代誌31:3 また、王は自分の財産の一部を全焼のいけにえ、つまり朝夕の全焼のいけにえ、安息日と新月と定められた祝日の全焼のいけにえに定めた。主の律法に書いてあるとおりです。

ヒゼキヤ王は財産の一部を全焼のいけにえや主が律法で定めたその他のいけにえに充てました。

1. 犠牲を捧げよという神の呼びかけ

2. 神の律法に従うことの重要性

1. 申命記 14:22-23 「あなたは、毎年、畑から採れる種の収穫物をすべて十分の一を納めなければなりません。そして、あなたの神、主の御前に、主が選ばれる場所に、その名を住まわせるために、あなたは穀物、ぶどう酒、油の十分の一、またあなたの牛と群れの初子を食べて、常にあなたの神、主を畏れることを学びなさい。」

2. マラキ書 3:10 - 「私の家に食料があるように、十分の一の全額を倉に持ってきてください。そして、それによって私を試みなさい、と万軍の主は言われます、もし私があなたのために天国の窓を開けないのなら」そして、もう必要がなくなるまで、あなたに祝福を注ぎなさい。」

2歴代誌31:4 さらに彼は、主の律法によって励まされるように、エルサレムに住む民に祭司とレビ人の分け前を与えるよう命じた。

ヒゼキヤ王はエルサレムの住民に、主の律法における彼らの働きを支援するために祭司とレビ人の分け前を与えるよう指示しました。

1. スピリチュアルなリーダーをサポートすることの重要性

2. 神とその民に対するヒゼキヤの献身

1. マタイ 10:8-10 「あなたがたは、無償で受け、無償で与えます。

2. ヘブル人への手紙 13:17 「あなたがたの指導者たちに従い、服従しなさい。彼らは、これから説明をしなければならない者たちとして、あなたがたの魂を見守っているからです。彼らがこれをうめき声をあげてではなく、喜びをもって行いなさい。それは大変なことになるからです」あなたにとって何のメリットもありません。

2歴代誌 31:5 そして、この命令が伝わるとすぐに、イスラエルの人々はトウモロコシ、ぶどう酒、油、蜂蜜の初穂、そして畑で増えたすべてのものを豊かにもたらした。そして万物の十分の一が彼らを豊かにもたらした。

イスラエルの子らは、トウモロコシ、ワイン、油、蜂蜜など、自分たちの土地の初穂や、十分の一を含む畑から得られるその他すべての収穫物を豊かにもたらすようにという戒めに応えました。

1. 神の戒めを履行すると祝福がもたらされる

2. 従順と犠牲を通して神を信頼する

1. 申命記 8:18 - しかし、あなたはあなたの神、主を思い出しなければなりません。あなたに富を得る力を与えてくださるのは主であり、今日のようにあなたの先祖たちに誓った契約を確立するためです。

2. 箴言 3:9-10 - あなたの物質とあなたのすべての増加の初穂をもって主を敬え。そうすればあなたの納屋はたくさんで満たされ、あなたの圧搾機は新しいぶどう酒であふれ出るでしょう。

2歴代誌31:6 また、ユダの町々に住んでいたイスラエルとユダの人々についても、牛と羊の十分の一、および彼らの神、主に聖別されて捧げられた聖なるものの十分の一を携えてきた。それらは山盛りにあります。

イスラエルとユダの人々は、牛、羊、聖なる物などの十分の一を主に捧げました。

1. 寄付の価値: 十分の一献金の重要性を理解する

2. 神への従順: 全能者に仕える喜び

1. 申命記 14:22-23 - あなたは、畑が年々生産する穀物の増加分をすべて、真に十分の一を納めなければなりません。そして、あなたはあなたの神、主の御前で、主が御名を留めようと選ばれた場所で、あなたの穀物と新しいぶどう酒と油、あなたの牛と群れの初子から出た十分の一を食べなければならない。あなたの神、主を常に恐れなさい。

2. マタイ 6:21 - あなたの宝のあるところに、あなたの心もあるからです。

2歴代誌31:7 三の月に彼らは山の基礎を築き始め、七の月にそれを完成させた。

山の基礎は 3 か月目に築かれ、7 か月目に完成しました。

1. 神のタイミングは完璧です – 神は私たちが望むものを待たせることを選択するかもしれませんが、それは常に神の完璧なタイミングで行われます。

2. 忍耐力 - 忍耐力によって、短期間で大きなことを成し遂げることができます。

1. 伝道の書 3:1-8 - 天の下では、すべての事柄には季節があり、時があります。

2. ピリピ人への手紙 4:6-7 - 何事についても思い煩わないで、何事においても、感謝を込めて祈りと願いを捧げることによって、自分の願いを神に知らせてください。

2歴代誌31:8 ヒゼキヤとつかさたちは来て山を見たとき、主とその民イスラエルを祝福した。

ヒゼキヤとつかさたちは主への捧げ物の山を訪れ、主を賛美し、祝福した。

1. 主のすべての祝福に感謝します。

2. 主に信頼してください。そうすれば主はあなたの世話をしてくださいます。

1. 詩篇 118:1 - 主に感謝しましょう。主は善い方だからです。彼の愛は永遠に続きます。

2. 詩篇 56:3 - 恐れるとき、私はあなたに信頼を置きます。

2歴代誌31:9 それからヒゼキヤは祭司とレビ人に山について質問した。

ヒゼキヤは祭司やレビ人にその山について尋ねました。

1. 質問する力

2. 神の知恵を求めることの重要性

1. 箴言 2:6 「主は知恵を与え、その口から知識と理解力が出る。」

2. ヤコブ 1:5 「あなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、その人は、とがめられることなくすべての人に惜しみなく与えてくださる神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。」

2歴代誌31:10 ザドクの家の祭司長アザリヤは答えて言った、「民が主の宮にいけにえを持ち始めて以来、私たちは食べるのに十分で、たくさん残しました。主はご自分の民を祝福されました。そして残ったのがこの素晴らしいお店です。

イスラエルの民は主に捧げ物を持ってきて、食べるものはたくさんあり、たくさんの蓄えが残っています。

1.「神の豊かさ：寛大さの祝福」

2.「主への信頼：備えの約束」

1. マタイ 6:25-34

2. 詩篇 23:1-6

2歴代誌31:11 そこでヒゼキヤは、主の宮に部屋を用意するように命じた。そして彼らはそれらを準備しました、

1. 準備の必要性: 神の働きに対する準備がどのように祝福をもたらすか

2. 従順の力: 神の命令に従うことでどのように報酬がもたらされるか

1. ルカ 14:28-30 あなたがたのうち、塔を建てたいと思って、それを完成させるのに十分なお金があるかどうか、まず座って費用を計算しない人はいるでしょうか。

2. ヤコブ 1:22-25 しかし、自分を欺いて、ただ聞くだけではなく、御言葉を実行する者になりなさい。なぜなら、もし誰かが御言葉を聞く者であって、実行する者ではないとしたら、その人は鏡の中の自分の自然な顔を熱心に見つめている人のようなものだからです。なぜなら、彼は自分自身を見て立ち去ってしまい、すぐに自分がどのような人であったかを忘れてしまうからです。しかし、完全な律法、自由の法則を見つめ、粘り強く努力し、忘れる聞き手ではなく、行動する実行者となる人は、その行いにおいて祝福されるでしょう。

2歴代誌31:12 そして、捧げ物と十分の一と奉納物を忠実に運び込んだ。レビ人コノニアが統治者となり、その弟シムイが次の統治者となった。

レビ人コノニアとその兄弟シムイは、主のために捧げ物、十分の一、および奉納物を忠実にもたらしました。

1. 忠実な寄付: コノニアとシメイの例

2. 管理責任: 私たちの捧げ物で神を敬う責任

1. 箴言 3:9-10 - あなたの富とすべての産物の初穂をもって主を敬え。そうすれば、あなたの納屋はたくさんのワインで満たされ、あなたの桶はワインでいっぱいになるでしょう。

2. コリント人への手紙第二 9:6-8 - 重要なのは、誰でも控えめに種を蒔く人は、刈り取りも少なくなり、豊かに種を蒔く人は、豊かに刈り取ることになるということです。神は喜んで与える人を愛されるので、誰もが嫌々ではなく、あるいは強制ではなく、自分の心の中で決めたとおりに与えなければなりません。

2歴代誌31:13 エヒエル、アザジヤ、ナハト、アサヘル、エリモテ、ヨザバド、エリエル、イスマキア、マハト、ベナヤは、命令に従って、コノヤとその兄弟シムイの手下の監督であった。王ヒゼキヤと神の家の支配者アザリヤの。

コノニアとシメイはヒゼキヤ王によって、神の家におけるエヒエル、アザジヤ、ナハト、アサヘル、エリモテ、ヨザバド、エリエル、イスマキヤ、マハト、ベナヤの働きを監督するよう任命されました。

1. 従順の力: 神の命令に従うことを学ぶ - 歴代誌第二 31:13

2. 神の導きを求める: ヒゼキヤのリーダーシップ - 歴代誌第二 31:13

1. コロサイ 3:23 - 何をするにも、人のためではなく、主のために熱心に働きなさい。

2. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解力に頼らないでください。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2歴代誌31:14 東への門番であるレビ人イムナの子コレは、主の奉納物と最も聖なる物を配るために、神の自由意志の捧げ物を管理していた。

レビ人であるコレは、供物と神聖な品物を東に配布する責任がありました。

1. 神に惜しみなく与えることの重要性

2. 礼拝におけるレビ人の役割

1. コリント人への第二の手紙 9:7: 「人は、しぶしぶでなく、あるいは強いられてでもなく、自分の心に決めたとおりに与えなければなりません。神は喜んで与える人を愛しておられるからです。」

2. 申命記 18:6-7: 「そして、もしレビ人が全イスラエルのうちのあなたの町のいずれかから来て、そこに住んでいて、主が選ばれる場所に望むときに来ることができるなら、彼はその国で仕えなければなりません」そこで主の前に立って奉仕するすべての仲間のレビ人たちと同じように、彼の神、主の御名を。」

2歴代誌31:15 次に、エデン、ミニアミン、イエシュア、シマヤ、アマリア、シェカニヤが祭司たちの都市にいて、定められた職に就いて、自分の兄弟たちや偉大な者たちに段階的に与えるためにいた。小さいものに関しては：

イスラエルの祭司たちは、権力者と弱者の両方に資源を公平に分配できるように組織され、役割が割り当てられました。

1: 神は、社会的地位に関係なく、すべての人を正義と公平さをもって扱うよう私たちに呼びかけています。

2: 私たちは、社会における立場に関係なく、資源を必要とする人々に資源が公平に分配されるように常に努力しなければなりません。

1: ヤコブ 2:1-9。ヤコブは誰にもえこひいきをしないことの大切さについて話しています。

2: ガラテヤ人への手紙 3:28 は、キリストにおいてユダヤ人もギリシャ人も、奴隷も自由人も、男性も女性も存在しないことについて語っています。

2歴代誌31:16 男子の系図のほかに、三歳以上の男子、主の宮に入るすべての者に至るまで、その過程に応じて任務に就く奉仕の日当が与えられる。

この箇所には、主の宮に仕えた3歳以上の男子の家系図が記されており、その経路に応じた一日の奉仕の分が記されている。

1. 神への奉仕の重要性

2. 神に忠実に仕えることの祝福

1. コロサイ 3:23-24 - 何をするにしても、人のためではなく主のために熱心に働きなさい。報酬として主から相続財産を受け取れることを知ってください。あなたは主キリストに仕えています。

2. エペソ 6:7-8 - 人に対してではなく主に対して善意を持って奉仕をし、奴隷であるか自由であるかに関係なく、どんな良いことをしても主からそれが返ってくることを知っています。

2 歴代誌 31:17 祭司の先祖の家系図と、二十歳以上のレビ人たちの系統別の系統図。

祭司とレビ人の系図は、彼らの父親と年齢によって整理され、彼らをその職務に割り当てました。

1. 組織の力: 神は私たちをどのように用いて働きを行われるのか

2. 神の戒めに従うことの重要性: 神の御心を自分の人生で行うこと

1. マタイ 6:33 - しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてのものはあなたに加えられるでしょう。

2. コロサイ 3:23-24 - 何をするにしても、人のためではなく主のために、心から働きなさい。報酬として主から相続財産を受け取れることを知ってください。あなたは主キリストに仕えています。

2 歴代誌 31:18 また、会衆全体を通して、彼らのすべての幼い子供たち、その妻、息子、娘たちの系図に。

イスラエルの人々は宗教上の義務に忠実に取り組み、最年少から最年長まで家族全員が神への奉仕のために取り分けられるよう細心の注意を払いました。

1. 神への奉仕に専念する

2. 家族の神聖さ

1. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。

2. ヨシュア記 24:15 - しかし、主に仕えることがあなたにとって望ましくないと思うなら、今日、誰に仕えるかを自分で決めなさい。あなたの先祖がユーフラテス川の向こうで仕えていた神々か、それともあなたがいる土地のアモリ人の神々か。生活。しかし、私と私の家族に関しては、主に仕えるつもりです。

歴代誌第二 31:19 また、アロンの子らのうちの祭司たちも、数都市ごとに、その都市の郊外の野原におり、名前で示された者たちが、祭司のうちの男子全員に分け前を与えた。そしてレビ人の系図によって数えられるすべての人々に。

この箇所では、祭司とレビ人がすべての都市で、指名された人々によって分け前を与えられていることが説明されています。

1. 謙虚な奉仕: 祭司とレビ人の模範

2. 神の備え: 祭司とレビ人の役割を理解する

1. マタイ 20:25-28 - イエスは僕であることについて教える

2. イザヤ書 58:6-12 - すべての神の民に対する正義と正義への呼びかけ

2歴代誌31:20 ヒゼキヤはユダ全土でこのようにし、彼の神、主の前に善と正義と真理を行った。

ヒゼキヤはユダの善良で正義の統治者であり、主の前で真実に行動しました。

1. 義への呼びかけ: ヒゼキヤの模範に倣う

2. 従順の力: ヒゼキヤの忠実さの遺産

1. マタイ 5:16 - 「あなたの光を人々の前で輝かせてください。そうすれば、人々はあなたの良い行いを見て、天におられるあなたの父を讃えることができます。」

2. 箴言 10:9 - 「正しく歩む者は確実に歩む。しかし、道を曲げる者は知られるであろう。」

2歴代誌31:21 そして、彼は神の宮への奉仕、律法や戒めの中で神を求めて始めたすべての仕事において、心を尽くしてそれを行い、成功を収めた。

ヒゼキヤは神に仕えることに専念し、神の律法と戒めを心を込めて守り、成功しました。

1. 神への心からの献身がもたらす祝福

2. 信仰と従順によって成功する

1. 申命記 6:5-7 - 心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。

2. ヤコブ 4:8 - 神に近づきなさい、そうすれば神はあなたに近づいてくださいます。

歴代誌第二 32 章には、ヒゼキヤの治世中のアッシリアのユダ侵攻と、神によるエルサレムの救出について記述されています。

第 1 段落: この章は、アッシリアの王センナケリブがユダに侵攻し、要塞化された都市を包囲する様子を強調することから始まります。ヒゼキヤは城壁を強化する措置を講じ、民が強くなって神への信仰を持つよう奨励します（歴代誌第二 32:1-8）。

第 2 段落: この物語は、センナケリブがどのように使者を送り、ユダの人々を嘲笑し、脅迫し、神への信頼を疑問視するかに焦点を当てています。ヒゼキヤは神に救出を祈り、アッシリアに対する神の介入を求めます(歴代誌下32:9-20)。

第 3 段落: この記述は、神が天使を送り、膨大な数のアッシリアの兵士を打ち倒すことによってヒゼキヤの祈りにどのように答えたかを強調しています。センナケリブは恥辱のうちに退却を余儀なくされ、自分の土地に戻り、そこで非業の最期を遂げます(歴代誌下32:21-23)。

第 4 段落: 焦点はヒゼキヤの病気と治癒への祈りの説明に移ります。神は彼に癒しを与え、寿命を延ばしてくださいました。ヒゼキヤは高慢になりますが、後に自分の傲慢さを悟って悔い改めます(歴代誌下32:24-26)。

第 5 段落: この記述は、ヒゼキヤの忠実さによってヒゼキヤに与えられた富と名誉について言及して終わります。しかし、彼は謙虚さを保てず、後年彼とエルサレムに裁きが下されることになりました（歴代誌第二 32:27-33）。

要約すると、歴代誌第二の第 32 章は、ヒゼキヤ王の指導者統治中に経験した侵略と救出を描いています。アッシリアの侵略によって表明された脅威と、神の介入によって達成された勝利を強調します。ヒゼキヤが行った祈りの努力と、高慢ゆえに直面した結果について言及。要約すると、この章は、神の介入によって例示される信仰による救出を強調しながら、神への信頼によって表現されたヒゼキヤ王の選択の両方を紹介する歴史的記述を提供します。 神の好意を表す具体化 預言の成就に関する肯定 預言に対する成就に関する確約 契約関係を尊重することを示す遺言創造主 - 神と選ばれた人々 - イスラエル

歴代誌第二 32:1 これらの事とそれが確立された後、アッシリアの王センナケリブが来てユダに入り、柵で囲まれた町々に陣を張り、自らこれを勝ち取ろうと考えた。

アッシリアの王センナケリブは、ユダを自分のものにしようとして、柵で囲まれた都市に向かって陣を張り、ユダを攻撃しました。

1. 私たちが神を信頼するなら、神は私たちを悪の力から守ってくださいます。

2. 困難なときでも、私たちは常に警戒し、信仰を保たなければなりません。

1. 詩篇 46:10 静まって、わたしが神であることを知りなさい。

2. ローマ人への手紙 8:38-39 なぜなら、死も命も、天使も支配者も、現在のものも将来も、力も、高さも深さも、その他すべての被造物においては、決して不可能であると私は確信しているからです。私たちを私たちの主キリスト・イエスにおける神の愛から引き離してください。

2歴代誌32:2 ヒゼキヤは、センナケリブが来て、エルサレムと戦う目的があるのを見たとき、

ヒゼキヤはセンナケリブがエルサレムと戦うために来るのを見ました。

1. 逆境に直面したときの忍耐力の重要性。

2. 恐怖の中での信仰の力。

1. ローマ 8:37-39 - いいえ、これらすべてのことにおいて、私たちを愛してくださった神によって、私たちは征服者以上の存在です。なぜなら、死も生も、天使も支配者も、今あるものもこれから来るものも、力も、高さも深さも、その他すべての被造物において、神の愛から私たちを引き離すことはできないと私は確信しているからです。私たちの主キリスト・イエス。

2. ピリピ人への手紙 4:6-7 - 何事についても思い煩わないで、何事においても、感謝を込めて祈りと願いを捧げることによって、自分の願いを神に知らせてください。そして、あらゆる理解を超えた神の平和が、キリスト・イエスにあってあなたの心と思いを守るでしょう。

2歴代誌32:3 彼は君たちや有力者らと相談して、都の外にある泉の水の流れを止めるようにした。そして彼らは実際に彼を助けた。

ヒゼキヤはエルサレムの城壁の外の水源を遮断するために顧問の助けを求めました。

1. 一致の種まき：ヒゼキヤの模範

2. 賢明な助言に耳を傾ける力

1. 箴言 12:15 - 愚か者の道は自分の目には正しいが、賢い人は忠告を聞きます。

2. 箴言 15:22 - 助言がなければ計画は失敗しますが、多くの助言者がいれば計画は成功します。

2歴代誌32:4 そこで多くの人々が集まり、すべての泉と国の真ん中を流れる小川をせき止めて、「なぜアッシリアの王たちが来て、たくさんの水を見つけなければならないのか」と言った。

アッシリアの王たちに水源が見つからないように、大勢の人々が集まり、すべての水源を遮断しました。

1. 偉大なことを達成するための団結した行動の力

2. 困難な時代における神への信仰

1. 伝道の書 4:9-12 - 二人は一人よりも優れています。彼らはその労働に対して良い報酬を得ているからです。

2. ローマ人への手紙 12:12 - 希望を抱いて喜ぶ。苦難の患者。祈りの瞬間を続けます。

2歴代誌32:5 また、彼は自分自身を強化し、壊れた城壁をすべて築き上げ、塔まで上げ、その外側にもう一つ城壁を築き、ダビデの町のミロを修復し、矢と盾をたくさん作りました。

ヒゼキヤ王はエルサレムを強固な城壁と塔で要塞化し、またミロ川を修理して武器を備蓄しました。

1. 私たちが神を信頼するなら、神は力を与えてくださいます。

2. 私たちは人生の課題に直面する準備ができていなければなりません。

1. イザヤ書 41:10 - ですから、恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

2. 詩篇 27:1 - 主は私の光、私の救い、私は誰を恐れるべきでしょうか？主は私の人生の砦です、私は誰を恐れるべきでしょうか？

2歴代誌32:6 そこで彼は民を指揮する指揮官を任命し、町の門の通りに彼らを集めて、気楽にこう言った。

ヒゼキヤ王は民を集めて、神への忠実さを保ち続け、敵と戦うよう激励しました。

1. 神に忠実であり続ければ、神は敵の真っただ中であなたを守ってくださいます。

2. 困難なときは、主から勇気と力を与えてください。

1. ローマ 8:37-39 - いいえ、これらすべてのことにおいて、私たちを愛してくださった神によって、私たちは征服者以上の存在です。なぜなら、死も生も、天使も支配者も、今あるものもこれから来るものも、力も、高さも深さも、その他すべての被造物において、神の愛から私たちを引き離すことはできないと私は確信しているからです。私たちの主キリスト・イエス。

2. 詩篇 18:2 - 主は私の岩であり、私の砦であり、私の救出者、私の神、私の岩、私が避難する者、私の盾、私の救いの角、私の砦です。

歴代誌第二 32:7 強く勇敢でありなさい。アッシリアの王と彼と共にいるすべての群衆に対して恐れたり落胆したりしてはなりません。なぜなら、彼よりも私たちには多くの人がいるからです。

ヒゼキヤ王は、アッシリアの脅威に直面しても強く勇敢であり続けるようユダの民を励ましています。

1. 神はいつも私たちと共におられるので、恐れる必要はありません。

2. 逆境に直面しても勇気を持ちましょう。

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 申命記 31:6 - 「強く勇敢でありなさい。彼らを恐れたり恐れたりしてはなりません。あなたと共に行かれるのはあなたの神、主だからです。主はあなたを離れたり、あなたを見捨てたりされません。」

2歴代誌32:8 彼には肉の腕がある。しかし、私たちの神、主が私たちとともにいて、私たちを助け、私たちの戦いを戦ってくださいます。そして民はユダの王ヒゼキヤの言葉を信頼した。

1. 主の力と守りを信頼する

2. 神の約束に頼る

1. 詩篇 46:1 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。

2. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2歴代誌32:9 この後、アッシリアの王センナケリブは、ユダの王ヒゼキヤとエルサレムにいるユダ全土に家臣たちをエルサレムに送った（しかし彼自身は全権をかけてラキシュを包囲した）。と言って、

アッシリアの王センナケリブは家臣たちをエルサレムに送り、全力でラキシュを包囲し、ユダの王ヒゼキヤとエルサレムのユダ全土に使者を送りました。

1. アッシリア人を恐れるな: 歴代誌下 32:9 からの信仰と勇気の研究

2. 逆境に直面しても強く立つ: 攻撃の真っ只中で耐える方法 (歴代誌第二 32:9 より)

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。

2. 詩篇 46:1-3 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。したがって、たとえ大地が崩れても、山々が海の中心に移動しても、水が轟音を立てて泡立ち、山々がその膨らみに震えても、私たちは恐れることはありません。

歴代誌下 32:10 アッシリアの王センナケリブはこう言いました、「エルサレムの包囲戦に留まっていると、どこを信頼するのか。」

アッシリアの王センナケリブは、なぜエルサレムの人々が包囲され続けるのか疑問を抱きます。

1. 困難な時に主を信頼する

2. 反対に立ち向かう

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 詩篇 118:6 - 「主は私の味方です。私は恐れません。人は私に何ができるでしょうか。」

歴代誌下 32:11 ヒゼキヤは、「私たちの神、主がアッシリアの王の手から私たちを救い出してくださるだろう」と言って、飢えと渇きで死ぬことをあきらめるようあなたたちを説得したのではありませんか。

ヒゼキヤはアッシリアの王から救い出してくださる主を信頼するよう民を説得しました。

1. 救出のために主を信頼する

2. 神の約束に頼る

1. イザヤ書 26:3-4 - 「あなたは、心の堅い人たちを完全な平和に保ってくださいます。彼らはあなたを信頼しているからです。永遠に主に信頼しなさい。主なる神において、あなたは永遠の岩を持っているからです。」

2. エレミヤ 17:7-8 「しかし、主を信頼し、主を信頼する人は幸いです。彼らは、水のほとりに植えられ、根を流れのほとりに出す木のようになるでしょう。それは恐れません。」 」

歴代誌下 32:12 同じヒゼキヤが自分の高き所と祭壇を取り去り、ユダとエルサレムに、「あなたがたは一つの祭壇の前で礼拝し、その上で香を焚かなければならない」と命じたではないか。

ヒゼキヤはユダとエルサレムの民に、一つの祭壇だけで礼拝し、そこで香を焚き、他の高台や祭壇はすべて取り去るように命じました。

1. 真の崇拝の力: ヒゼキヤの模範が今日の私たちをどのように導くことができるか

2. 神の命令に従うことの重要性: ヒゼキヤの従順への呼びかけ

1. 歴代誌第一 29:20-21 - そこでダビデ王は集会全体に向かって言った、「あなたの神、主を祝福してください。」そして集会は皆、先祖たちの神である主を祝福し、頭を下げて主と王に敬意を表した。

2. 詩篇 95:6 - ああ、来て、礼拝してひれ伏しましょう。私たちの造り主である主の前にひざまずきましょう！

歴代誌第二 32:13 あなたがたは、わたしとわたしの先祖が他の国のすべての人々に対して何をしたか知らないのですか。それらの土地の国々の神々は、彼らの土地を私の手から救い出すことができたでしょうか？

ヒゼキヤ王はユダの人々に、神が彼らを敵から救い出して他の国々からどのように守ってくださったかを思い出すよう勧めています。

1. 主を信じ、主の守りを信頼してください。

2. 主の忠実さを思い出し、主の約束にしっかりと立つよう励まされてください。

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 詩篇 46:1-3 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。ですから、たとえ地が崩れても、山々が海の中心に移されても、その水がたとえ移されても、私たちは恐れることはありません」轟音と泡が立ち上るが、山々はその膨らみに震える。」

歴代誌下 32:14 わたしの父祖たちが徹底的に滅ぼした国々の神々の中で、自分の民をわたしの手から救い出すことができ、あなたの神があなたをわたしの手から救い出すことができるのはだれだろうか。

ヒゼキヤ王は、父祖たちが滅ぼした国々の神がどのようにして人々を救い出すことができるのかを疑問視し、他の神がどのようにして人々を自分の手から救い出すことを望むことができるのかを尋ねて神の偉大さを強調します。

1. 主の力と力

2. 神の救いに対する私たちの信仰

1. 詩篇 18:2 - 主は私の岩であり、私の要塞であり、私の救出者、私の神、私の岩、私が避難する者、私の盾、私の救いの角、私の砦です。

2. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

歴代誌第二 32:15 ですから、ヒゼキヤはあなたたちを欺いたり、このように説得したりしてはいけません。また、まだ信じてはいけません。どの国や王国の神も、自分の民をわたしの手から、そして神の手から救い出すことはできなかったからです。父たちよ、ましてやあなたの神があなたを私の手から救い出してくださるはずがありませんか。

アッシリアのセンナケリブ王は、どの国や王国の神もセンナケリブの手から彼らを救い出すことができなかったと主張して、ヒゼキヤとユダの人々を嘲笑します。

1.「神の主権：唯一の真の神への信頼」

2.「信仰の力：疑いと恐れを克服する」

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 詩篇 46:1-2 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。ですから、たとえ地が崩れても、山々が海の中心に移されても、私たちは恐れることはありません。」

2歴代誌32:16 そこで彼の僕たちは、さらに神である主とその僕たちヒゼキヤに対して語った。

ヒゼキヤの家臣たちは主とヒゼキヤに反対して言いました。

1: 主に信頼し、主に敵対したヒゼキヤの僕たちのようにならないでください。箴言 3:5-6

2:どんな状況であっても主を信じなさい。ヘブライ人への手紙 11:6

1: エレミヤ 29:11-13 - 私はあなたがたのために持っている計画を知っているからです、と主は宣言されます、あなたに将来と希望を与えるために、悪の計画ではなく福祉の計画を立てています。

2: ピリピ 4:6-7 - 何事についても思い煩わないで、何事においても、感謝を込めて祈りと願いを捧げることによって、自分の願いを神に知らせてください。

歴代誌第二 32:17 彼はまた、イスラエルの神、主をののしり、彼に敵対する手紙を書いてこう言った、「他の国々の神々が自分たちの民をわたしの手から救い出さなかったように、神もそうすることはできないだろう」ヒゼキヤの民をわたしの手から救い出してください。

ヒゼキヤはイスラエルの神、主を冒涜する手紙を書き、他の国々の神々が民を主から救えなかったのと同じように、ヒゼキヤの神も同じことをしないだろうと主張した。

1. 信仰の力: 主に対するヒゼキヤの信仰がどのようにしてあらゆる困難に打ち勝ったか

2. 疑いの現実: ヒゼキヤの弱った瞬間とそれがどのように私たちを助けるのか

1. ローマ 10:17 - ですから、信仰は聞くことから始まり、キリストの言葉を通して聞くことになります。

2. ヤコブ 1:6-8 - しかし、疑うことをせずに、信仰をもって尋ねましょう。疑う人は、風に煽られ、翻弄される海の波のようなものだからです。その人は主から何かを受け取るだろうと考えてはなりません。彼は二面性があり、あらゆる点で不安定な男です。

2歴代誌32:18 そこで彼らは、城壁の上にいるエルサレムの人々に向けて、ユダヤ人たちの演説で大声で叫び、彼らを驚かせ、困らせた。彼らが街を占領するかもしれないと。

エルサレムの人々は、エルサレムを占領しようとして脅迫され、恐怖を感じました。

1. 祈りの力: 神は私たちの助けを求める叫びにどのように答えられるか

2. 反対に直面した忍耐力: 困難を克服する

1. ピリピ 4:6-7 - 何事についても心配しないで、どんな状況でも、祈りと願いによって、感謝の気持ちを持って、自分の願いを神に伝えてください。

2. ヤコブ 5:16 - 義人の祈りは力強く、効果的です。

2歴代誌 32:19 そして彼らは、人間の手によって造られた地上の人々の神々と同じように、エルサレムの神に対して語った。

エルサレムの人々はエルサレムの神を人間の手で造られた他の国々の偶像と比較して非難しました。

1. 偶像礼拝の危険性と神と人工の偶像の比較

2. 私たちの神はあらゆる賞賛と栄光に値するお方です

1. イザヤ書 40:18-25 - それでは、あなたは神を誰に例えますか?あるいは神と比べてどんなところが似ているでしょうか？

2. 詩篇 135:15-18 - 諸国の偶像は銀と金であり、人間の手で作られたものです。彼らには口がありますが、話しません。彼らには目がありますが、見えません。彼らには耳がありますが、聞こえず、口から息もありません。

2歴代誌32:20 このために、王ヒゼキヤとアモツの子預言者イザヤは天に向かって祈り、叫びました。

ヒゼキヤ王とアモツの子イザヤは神に助けを求めて祈りました。

1. 祈りの力 - 最も権力のある人でも、必要なときにどのように神に頼ることができるか。

2. 心の叫び - 私たちの感情と祈りがどのように私たちを主へと導くのか。

1. ヤコブ 5:16 - 「ですから、互いに罪を告白し、いやされるように互いに祈りなさい。義人の祈りは大きな力を持って働いています。」

2. 詩篇 61:2 - 「心が打ちのめされるとき、私は地の果てからあなたに叫びます。私より高い岩に導いてください。」

2歴代誌32:21 そこで主は天使を遣わし、アッシリア王の陣営にいた勇猛果敢な者たちと指導者たち、指揮官たちをことごとく断ち切った。それで彼は面子を恥じて自分の土地に戻った。そして彼が彼の神の家に入ると、彼の腸から出てきた者たちがそこで剣で彼を殺しました。

主はアッシリアの王とその軍隊を罰するために天使を遣わしましたが、王は宮廷の者たちによって殺されました。

1. 神の正義: アッシリア王の正当な罰

2. 神の力: いかに強大な者でも神の手の届かないところにはない

1. 歴代誌 32:21 - 「主は天使を遣わし、アッシリア王の陣営にいた勇猛果敢な者たちと指導者たち、指揮官たちをことごとく断ち切った。それで彼は面目を恥じて自分の家に戻った」そして彼が神の家に入ると、自分の腸から出てきた者たちがそこで剣で彼を殺した。」

2. イザヤ書 10:5 - 「アッシリアは不幸だ、わたしの怒りの杖、彼らの手にある杖はわたしの憤りだ！」

2歴代誌32:22 こうして主は、ヒゼキヤとエルサレムの住民をアッシリアの王センナケリブの手と他のすべての手から救い、あらゆる方面から彼らを導かれた。

1: 神は私たちの守護者であり、あらゆる面で私たちを導いてくださいます。

2: 私たちはどんな状況からでも救ってくださる主を信頼できます。

1: 詩篇 46:1 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今まさに助けてくださるのです。

2: ヨシュア記 1:9 - わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れたり、落胆したりしないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

2歴代誌32:23 多くの者が主に贈り物をエルサレムにもたらし、ユダの王ヒゼキヤに贈り物をした。それ以来、彼はすべての国民の前で讃美された。

1: 私たちは自分の行動や捧げ物を通して常に神の栄光を現わすよう努めるべきです。

2: 私たちが神に捧げ物をすると、神は私たちが想像できる以上のものを返してくださいます。

1: マタイ 6:19-21 地上に宝を蓄えてはなりません。そこでは虫やさびが腐り、盗人が押し入って盗みます。しかし、自分のために宝を天に蓄えなさい。そこでは虫やさびが滅ぼさず、盗人が押し入って盗むこともありません。あなたの宝があるところには、あなたの心もあるからです。

2: 申命記 16:16-17 あなたの男性はすべて、年に 3 回、種なしパンの祭、週の祭、仮庵の祭のときに、主が選ばれた場所であなたの神、主の前に出なければなりません。誰も手ぶらで主の前に出るべきではありません。

2歴代誌32:24 そのころ、ヒゼキヤは死に至るほどの病気で、主に祈った。すると主は彼に語りかけ、しるしを与えた。

ヒゼキヤは重病で主に祈ったところ、主はしるしで答えられました。

1. 神は私たちの最も暗い瞬間に希望と力を与えてくださいます。

2. 祈りの力は山をも動かす。

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. ヤコブ 5:16 - 「ですから、癒されるために、互いに罪を告白し、互いに祈りなさい。義人の祈りは大きな力を持って働いています。」

2歴代誌32:25 しかしヒゼキヤは、自分に与えられた恩恵に応じて再び施しをしなかった。彼の心は高揚したので、彼とユダとエルサレムに怒りが起こった。

ヒゼキヤは自分に受けた恩を返すことができず、自分自身とユダとエルサレムに結果をもたらしました。

1. 高慢は倒れる前に起こる - 箴言 16:18

2. 謙虚さの重要性 - ピリピ 2:3

1. エゼキエル 28:2 - 「人の子よ、テュロスの君に言え、主なる神はこう仰せられる。あなたの心は高揚し、あなたはこう言った、「わたしは神である、わたしは神の座に座している、海の真ん中にいるのに、あなたは人間であり、神ではありません。

2. ヤコブ 4:6 - しかし、彼はさらに恵みを与えてくださいます。それゆえ、神は高慢な者には抵抗するが、謙虚な者には恵みを与える、と彼は言います。

2歴代誌 32:26 それにもかかわらず、ヒゼキヤは自分もエルサレムの住民もその心の高ぶりのために謙虚になったので、ヒゼキヤの時代には主の怒りが彼らに臨まなかった。

ヒゼキヤは自分とエルサレムの民を謙虚にし、主の怒りが彼らに降りかかるのを防ぎました。

1. 高慢は常に転落する前に来る - 箴言 16:18

2. 神の祝福には謙虚さが不可欠です - ヤコブ 4:6-10

1. 箴言 16:18 - 高慢は滅びに先立ち、高慢な精神は堕落に先立ちます。

2. ヤコブ 4:6-10 - しかし、神はさらに恵みを与えてくださいます。したがって、神は高ぶる者には敵対するが、へりくだる者には恵みを与える、と書かれています。ですから、神に服従してください。悪魔に抵抗すれば、悪魔はあなたから逃げ出すでしょう。神に近づきなさい、そうすれば神はあなたに近づいてくださるでしょう。罪人よ、手を洗い、心を清めなさい、二心の人よ。悲しみ、嘆き、泣き叫ぶ。笑いを悲しみに変え、喜びを憂鬱に変えなさい。主の前に謙虚になりなさい、そうすれば主はあなたを高めてくださいます。

2歴代誌32:27 ヒゼキヤは非常に多くの富と名誉を持っていたので、銀、金、宝石、香辛料、盾、その他ありとあらゆる宝石の宝庫を築きました。

ヒゼキヤは莫大な富と栄光を持っており、銀、金、宝石、香辛料、盾、その他の貴重品を宝物庫に保管していました。

1. 富の力 - 財源を適切に活用する方法

2. 自制心の利点 - 所有物を蓄積することで識別力を養う

1. 箴言 13:11 - 急いで得た富は減りますが、少しずつ集める人はそれを増やします。

2. 伝道の書 5:10-11 - お金を愛する者は、決して十分ではありません。富を愛する人は決して自分の収入に満足しません。これも無意味です。物が増えると、それを消費する人も増えます。そして、所有者にとって、彼らの目を楽しませる以外に何の利益があるのでしょうか？

歴代下 32:28 トウモロコシ、ぶどう酒、油を増やすための倉庫。そしてあらゆる種類の獣のために屋台を作り、群れのためにコートを作ります。

ユダのヒゼキヤ王は、トウモロコシ、ワイン、油を蓄え、動物や羊の群れに避難場所を提供することで、アッシリアに対する包囲に備えました。

1. 準備の力: 何が起こっても備えができるようにという神の呼びかけ。

2. 神の生き物の世話をすることの重要性: 私たちの生活の中で動物や群れに時間をかけて養うこと。

1. マタイ 25:4-5、「賢いおとめたちは、ともしびと一緒に器に油を入れました。一方、愚かなおとめたちは、ともしびを持って行きましたが、油を持ち歩きませんでした。」

2. 箴言 27:23-24、「自分の群れの状態をよく知り、自分の群れに細心の注意を払いなさい。富は永遠に続くものではなく、王冠は代々続くものではないからです。」

2歴代誌 32:29 さらに、彼は彼に都市や、羊や牛の所有物を豊富に与えました。神が彼に多くの物質を与えたからです。

ヒゼキヤ王は神の寛大さにより、莫大な富と資源に恵まれました。

1. 忠実さは報われる：神はヒゼキヤの献身に対してどのように報われたか

2. 従順の祝福: ヒゼキヤはその従順によってどのように祝福されたか

1. 申命記 28:1-14 - 従順に対する神の祝福の約束

2. 詩篇 37:3-5 - 主を信頼しなさい。そうすれば主はあなたの心の願いをかなえてくださるでしょう。

歴代誌第二 32:30 この同じヒゼキヤも、ギホンの上流の水路をせき止め、ダビデの町の西側までまっすぐに流した。そしてヒゼキヤはあらゆる業において成功を収めた。

ヒゼキヤは、ギホンの上流水路を止めてダビデの町の西側に水を引くなど、あらゆる仕事で成功を収めました。

1. 困難な時に神を信頼する: ヒゼキヤの物語

2. 忍耐の力: ヒゼキヤの例

1. イザヤ書 41:10 - 「だから、恐れるな。わたしはあなたとともにいるから。狼狽することはない。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助けよう。わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 詩篇 37:23 - 「主は彼を喜ばせる者の歩みをしっかりと立てます。たとえつまずいても、彼は倒れません。主がその手で彼を支えているからです。」

2歴代誌32:31 ところが、バビロンの君主たちの使節たちが、その地で起こった不思議について尋ねるために彼を遣わしたのに、神は彼がその地にあるすべてを知ることができるように、彼を試みるために彼を残した。彼の心。

神はヒゼキヤの心の内を知るために、バビロニア大使を通してヒゼキヤを試み、裁判を受けることを許可されました。

1. 神は私たちの本性を明らかにするために私たちの心を試します

2. 信仰の心を持つことの大切さ

1. 詩篇 139:23-24 - 神よ、私を捜し求めて、私の心を知ってください。私を試して私の考えを知ってください！そして、私の中に何か悲惨な道があるかどうかを見て、永遠の道に私を導いてください！

2. 箴言 17:3 - るつぼは銀、炉は金、主は心を試される。

歴代誌第二 32:32 さて、ヒゼキヤの残りの行為とその善良さは、アモツの子預言者イザヤの幻の中に、そしてユダとイスラエルの王たちの書に書かれています。

1: ヒゼキヤの善良さを思い出し、同様の偉大さを目指して努力するよう鼓舞されましょう。

2: ヒゼキヤは主の目に正しいことを行おうとしましたが、私たちも同じように努めましょう。

1: ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2: 2 コリント 13:11 - 最後に、兄弟たち、さようなら。完璧であり、快適であり、心を一つにし、平和に暮らしてください。そうすれば愛と平和の神があなたとともにおられるでしょう。

2歴代誌32:33 ヒゼキヤは先祖たちとともに眠り、彼らは彼をダビデの子らの墳墓の一番大きな場所に葬った。ユダ全土とエルサレムの住民は彼の死を讃えた。そして彼の息子マナセが彼の代わりに統治した。

ヒゼキヤは死んでダビデの息子たちの墓に埋葬され、ユダ全土が彼を讃えました。その後、マナセが彼の代わりに王になりました。

1. ヒゼキヤの忠実さ: 私たちの模範 - テモテ第二 3:10 12

2. 死ぬのに適切な時期を知る - 伝道の書 3:1 8

1. 箴言 16:9 - 人間は心の中で自分の進路を計画しますが、主はその歩みを定めます。

2. 詩篇 90:12 - 知恵の心を得るために、自分の日数を数えるよう教えてください。

歴代誌第二 33 章では、マナセの邪悪な統治、その後の悔い改め、そして彼の行動の結果について説明しています。

第 1 段落: この章は、マナセが若くして王位に就いたことに焦点を当てて始まります。彼は偶像崇拝に従事し、偽りの神々のために祭壇を築き、自分の子供たちを犠牲にするなど忌まわしい行為を行っています(歴代誌下33:1-9)。

第 2 段落: この物語は、マナセとユダの人々に彼らの悪行について警告するために神がどのように預言者を遣わしたかに焦点を当てています。しかし、彼らは聞く耳を持たず、悪事を続けます(歴代誌下33:10-17)。

第 3 段落: この記述は、神がマナセをアッシリア人に捕らえさせてどのように裁きを下したかを強調しています。捕らわれの身となった彼は神の前にへりくだり、自分の罪を悔い改め、許しを求めます（歴代誌下33:18-19）。

第 4 段落:神がどのようにしてマナセの王国を回復し、悔い改めの後に彼を祝福するかを説明することに焦点が移ります。彼はエルサレムから外国の神々を排除し、人々に神だけを崇拝するよう奨励しました（歴代誌第二 33:20-25）。

要約すると、歴代誌第二の第 33 章は、マナセ王の指導的統治中に経験した治世、悔い改め、回復を描いています。偶像崇拝によって表わされる邪悪と、不従順によって直面する裁きを強調します。マナセが行った悔い改めの努力と、神の憐れみによって経験された回復について言及。要約すると、この章は、神への反逆によって表現されたマナセ王の選択の両方を紹介する歴史的記述を提供する一方で、修復によって例示される悔い改めから生じる救いを強調すること、神の恩寵を表す具体化、預言の成就に関する肯定、創造主との契約関係を尊重することへの決意を示す遺言である。 ～神と選ばれた民～イスラエル

歴代誌下 33:1 マナセは十二歳で治世を始め、五十五年間エルサレムを治めました。

マナセは12歳の時にエルサレムを55年間統治し始めました。

1. 王の力：例としてのマナセの治世

2. 従順の遺産: マナセの忠実さが歴史をどう変えたか

1. 歴代誌第二 33:1-13

2. 詩篇 78:8-9

2歴代誌33:2 しかし、主がイスラエルの人々の前から追い出された異教徒の憎むべき者たちと同じように、主の目に悪とされることを行った。

ユダの王マナセは、イスラエルから追放された民の行いと同様に、主の目に悪を行いました。

1. 不従順の結果 - マナセの物語から学べること

2. 神への従順: それが何を意味し、なぜそれが重要なのか

1. 申命記 28:15-19 - 不従順に対する神の裁き

2. コリント人への第二の手紙 6:14-18 - 神に従って生きることの大切さ

2歴代誌33:3 というのは、彼は父ヒゼキヤが壊した高台を再び築き、バアリムのために祭壇を築き、果樹園を作り、天の万軍を礼拝し、それに仕えたからである。

マナセは父ヒゼキヤが壊した高台と祭壇を再建し、天の軍勢を崇拝しました。

1. 私たちの霊的長老たちの遺産を尊重することの重要性。

2. 自分自身の精神的な生活に責任を持つこと。

1. 列王下 21:2 - そして彼は、主がイスラエルの人々の前から追い出された異教徒の憎むべき行為に倣って、主の目に悪とされることを行った。

2. 申命記 12:30-31 - 彼らに従っていて罠にかからないように気を付けなさい。その後彼らはあなたの前から滅ぼされます。そして、あなたは彼らの神々のことを尋ねて、「これらの国々はどのようにして彼らの神に仕えたのですか？」と尋ねないでください。それでも私も同様にします。

2歴代誌 33:4 また、彼は主の宮に祭壇を築いたが、それについて主は、「わたしの名はとこしえにエルサレムにある」と言われた。

マナセは主の命令に従ってエルサレムの主の宮に祭壇を築きました。

1. 従順の祝福: マナセの模範から学ぶ

2. 礼拝の喜び: 生活の中でどのように神を敬うことができるか

1. 申命記 12:5-7

2. 詩篇 84:10-12

2歴代誌33:5 そして彼は、天の万軍のために、主の宮の二つの庭に祭壇を築いた。

マナセは主の神殿の両庭に偶像を礼拝する祭壇を築きました。

1. 偶像崇拝: 最大の罪

2. 神の愛の深さを理解する

1. 出エジプト記 20:3-5 あなたにはわたしのほかに神があってはならない。

2. ローマ 5:8 しかし、私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死んでくださったことによって、神は私たちに対する愛を示してくださいました。

2歴代誌33:6 そして彼は、ヒンノムの子の谷で子供たちを火の中に通させた。また、彼は時を観察し、魔法を使い、魔術を使い、使い魔や魔術師たちを扱った。それは主の目に悪であり、主を怒らせるであろう。

ユダの王マナセは、子供の犠牲、魔術、魔術などの偶像崇拝の儀式を行っていたため、神の怒りを引き起こしました。

1. 偶像崇拝の危険性: マナセの罪を調べる

2. 世の慣習を拒否する: 神への従順を選択する

1. 申命記 18:10-12 (あなたは、あの預言者や夢想家の言葉に耳を傾けてはいけません。あなたが心を尽くし、心からあなたの神、主を愛しているかどうかを、あなたの神、主が証明してくださるからです。あなたがたは、あなたの神、主に従って歩み、主を畏れ、その戒めを守り、その声に従い、主に仕え、主に固く結ばれなければならない。）

2. ローマ 12:2 (そして、この世に合わせてはいけません。しかし、神の善い、受け入れられる、完全な御心が何であるかを証明するために、心を新たにして自分を変えてください。)

2歴代誌33:7 そして彼は、神がダビデとその子ソロモンに言われた神の家に、自分が造った彫刻像、すなわち「わたしが選んだこの家とエルサレムに」を置いた。イスラエルのすべての部族の前に、わたしは永遠に自分の名を掲げよう。

主が御名を永遠にそこに残すと約束されたにもかかわらず、マナセは神の神殿に偶像を建てました。

1. 偶像崇拝の危険性

2. 神の約束の忠実さ

1. イザヤ書 48:11 - 私の名のために、私は怒りを保留し、私の賛美のために、私はあなたを切り落とさないようにあなたのために控えます。

2. 詩篇 33:4 - 主の言葉は正しいからです。そして彼の働きはすべて真実に行われます。

2歴代誌 33:8 わたしは、あなたがたの先祖のために定めた地からイスラエルの足をもう取り除きません。それは彼らが、モーセの手による律法全体、法令、儀式に従って、わたしが命じたすべてのことを注意して行うためである。

神は、イスラエルを自分たちのために定めた土地から追い出さないこと、そして彼らが神の命令に従うことを約束されました。

1. 神の約束を守る

2. 神の戒めへの従順

1. 申命記 11:26-28 - 見よ、わたしは今日、あなたの前に祝福と呪いを置いた。

2. ヨシュア記 1:5 - だれも、あなたの一生の間、あなたの前に立つことはできません。私がモーセと一緒にいたように、私もあなたとともにいます。私はあなたを見捨てたり、あなたを見捨てたりしません。

2歴代誌33:9 それでマナセはユダとエルサレムの住民に誤りを犯させ、主がイスラエルの人々の前で滅ぼされた異教徒よりも悪いことをさせた。

マナセはユダとエルサレムを神に背き、神が以前に滅ぼした国々よりも悪いことをするように導きました。

1. 不従順の危険 - マナセの反逆がいかにして滅びに至ったか

2. 罪の性質 - 神に対して罪を犯した場合の結果を理解する

1. 申命記 28:15-68 - 神がイスラエルの戒めに従わなかった場合に約束した呪い

2. イザヤ書 5:20-24 - 主に反逆したユダの民に対する主の嘆き。

2歴代誌33:10 主はマナセとその民に語られたが、彼らは聞き入れなかった。

主がマナセとその民に語られたにもかかわらず、彼らは聞く耳を持ちませんでした。

1. 神の声を聞く方法

2. 従順の力

1. ヤコブ 1:19-20 - 愛する兄弟たち、このことを知ってください。すべての人は、聞くのが早く、話すのが遅く、怒るのが遅いようにしなさい。人間の怒りは神の義を生み出さないからです。

2. イザヤ書 1:18-20 - さあ、一緒に論じましょう、と主は言われます。たとえあなたの罪が緋のようであっても、それは雪のように白くなるでしょう。たとえそれらが深紅のように赤いとしても、それらは羊毛のようになるでしょう。もしあなたが喜んで従順であれば、その土地の良いものを食べるでしょう。しかし、もしあなたがそれを拒否し、反抗するなら、あなたは剣で食べられるでしょう。主の口が語られたからである。

2歴代誌33:11 そこで主はアッシリアの王の軍勢の長たちを彼らのもとに連れて来られたので、彼らはいばらの中にマナセを捕らえ、足かせをはめてバビロンに連れて行った。

1: 私たちは、すべての行動において神に忠実であるように注意しなければなりません。そうしないと、神の裁きを受けることになります。

2: 私たちは自分の行動の結果を心に留め、神を敬う人生を送るように努めなければなりません。

1: 箴言 3:5-6 心から主を信頼しなさい。そして自分自身の理解に頼らないでください。あなたのすべての道において彼を認めなさい、そうすれば彼はあなたの道を導くでしょう。

2: ローマ人への手紙 6:23 罪の報いは死です。しかし神の賜物は、私たちの主イエス・キリストによる永遠の命です。

2歴代誌33:12 彼は苦しみの中にあったとき、その神、主に祈り、先祖の神の前に大いにへりくだった。

マナセは苦難の時には謙虚になって神に立ち返りました。

1. 苦難の時の謙虚さの力

2. 困難な時に神に頼る

1. イザヤ書 57:15 - 高く崇高な方はこう言われるからです - 永遠に生き、その御名は聖なる方です: 私は高く聖なる場所に住んでいますが、また、悔い改め、霊において低い者と一緒に住んでいます。身分の低い者の精神を復活させ、悔い改めた者の心を復活させるためである。

2. ピリピ 4:6-7 - 何事についても心配しないで、どんな状況でも、祈りと願いによって、感謝の気持ちを持って、自分の願いを神に伝えてください。そして、あらゆる理解を超えた神の平和が、キリスト・イエスにあってあなたの心と思いを守るでしょう。

2歴代誌33:13 そして彼に祈った。すると彼は懇願され、その願いを聞き入れ、再びエルサレムの王国に連れて行った。そのときマナセは、主が神であることを知りました。

マナセは神の前にへりくだり、神は彼の祈りに応え、彼をエルサレムの王国に戻されました。マナセは主が実は神であることに気づきました。

1. 私たちが悔い改めを持って神のもとに来るなら、神はいつでも喜んで私たちを赦し、回復させてくださいます。

2. 神は私たちと関係を持つことを望んでおり、神の前にへりくだる人々に報いを与えます。

1. イザヤ書 55:7 - 悪者は自分の道を捨て、不義の人は自分の考えを捨てなさい。そして彼を主に立ち返らせなさい。そうすれば主は彼を憐れんでくださるでしょう。そして私たちの神に、彼は豊かに赦してくださいます。

2. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

歴代誌下 33:14 この後、彼はダビデの町の外、ギホンの西側の谷に、魚の門の入り口まで城壁を築き、オフェルの周りを取り囲み、それを非常に高く上げた。非常に高いところにあり、ユダの柵で囲まれたすべての都市に戦争の指揮官を置きました。

マナセ王はダビデの町の周りに城壁を築き、それを魚の門まで拡張し、オフェルを取り囲みました。彼はまた、ユダのすべての都市に軍司令官を置きました。

1. 壁の力: 壁はどのように私たちを危険から守ってくれるのか

2. 準備の価値: あらゆる困難に立ち向かう準備ができていること

1. 箴言 18:10-11 - 主の御名は強い塔である。義人はそこに逃げ込んで安全です。富裕層の富は彼らの強力な都市ですが、貧困は貧しい人々の破滅です。

2. 詩篇 28:7-8 - 主は私の力であり、私の盾です。私の心は彼を信頼しており、私は助けられています。私の心は喜びで跳ね上がり、歌で彼に感謝を捧げます。主はご自分の民の力であり、油そそがれた者にとって救いの要塞です。

2歴代誌33:15 そして彼は、主の家から異邦の神々と偶像を取り除き、主の家の山とエルサレムに築いたすべての祭壇を取り除き、追い出した。街の。

マナセ王は、自分が建てた外国の神々、偶像、祭壇を取り除き、都から追い出しました。

1. 誘惑に打ち勝つ神の真理の力

2. 悔い改めの変容する力

1. ヨシュア記 24:15 - そして、主に仕えることがあなたにとって悪いことであると思われるなら、今日あなたが仕える人を選んでください。洪水の向こう側にいたあなたたちの先祖が仕えていた神々であれ、あなたたちが住んでいる土地であるアモリ人の神々であれ、しかし私と私の家に関しては、私たちは主に仕えます。

2. ローマ 12:2 - そして、この世に合わせてはいけません。しかし、神の善い、受け入れられる、完全な御心が何であるかを証明するために、心を新たにして自分を変えてください。

2歴代誌33:16 彼は主の祭壇を修復し、その上に和解のいけにえと感謝のいけにえをささげ、ユダにイスラエルの神、主に仕えるよう命じた。

マナセは主の祭壇を修復し、犠牲をささげ、ユダに神に仕えるように命じました。

1. 神への従順は祝福につながる

2. 神に仕えることは私たちの最高の使命です

1. 申命記 28:1-2 - 「そして、もしあなたがあなたの神、主の声に忠実に従い、今日私があなたに命じるすべての戒めを注意深く守るなら、あなたの神、主はあなたをすべての国々の上に高く上げてくださるでしょう。」そして、もしあなたがあなたの神、主の声に従うなら、これらすべての祝福があなたに降りかかり、あなたを襲うでしょう。」

2. ローマ 12:1-2 - 「ですから、兄弟たち、神の憐れみによって、私はあなたたちにお願いします。あなたたちの体を、神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとしてささげること、それがあなたたちの霊的な崇拝です。この世界では、しかし、あなたの心を一新することによって変えられ、それによって、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試すことによって識別できるようになるのです。」

2歴代誌33:17 それにもかかわらず、民は高き所で、ただ彼らの神、主にだけ犠牲をささげた。

高き所から偶像が取り除かれたにもかかわらず、人々は偶像に犠牲を捧げ続けましたが、それは主にのみでした。

1. 神は私たちの崇拝にふさわしい方です: 歴代誌下 33:17 の物語

2. 偶像崇拝の影響: 歴代誌下 33:17 の人々から学ぶ

1. マタイ 22:37-38 - 心、魂、思いを尽くして主を愛してください。

2. ローマ 12:1-2 - 自分の体を、神に喜ばれる聖なる生きたいけにえとしてささげなさい。

2歴代誌33:18 さて、マナセの残りの行為、彼の神への祈り、そしてイスラエルの神、主の御名によって彼に語った先見者たちの言葉は、見よ、次の書に書かれている。イスラエルの王たち。

マナセの行為、祈り、そしてイスラエルの神、主の名において先見者たちが彼に語った言葉は、イスラエルの王たちの書に記されています。

1.「祈りの力：マナセからの教訓」

2. 「先見者の影響: 主の言葉に従う」

1. イザヤ書 55:11 - 「わたしの口から出たわたしの言葉はこうなるであろう。それはわたしにむなしく返されることはなく、わたしの望むことを成し遂げ、わたしが送った事柄において繁栄するであろう。」 」

2. 詩篇 37:4 - 「あなたも主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いをかなえてくださるでしょう。」

歴代誌第二 33:19 また、彼の祈り、そして神が彼に対してどのように懇願されたか、彼のすべての罪、彼の罪過、そして彼が謙虚になる前に彼が高き高台を建て、木立や彫刻を立てた場所についても記されています。それらは先見者の言葉の中に書かれています。

マナセはへりくだって神に罪の許しを祈りました。彼の行動と言葉は予言者の著作に記録されています。

1. 神の前にへりくだる力

2. 罪を悔い改める祈りの重要性

1. 歴代誌第二 33:19

2. ルカ 18:13-14 - そして、徴税人は遠くに立って、目を天に向けるほどではなく、胸を打ちながら、「神よ、罪人の私を憐れんでください」と言った。

歴代誌第二 33:20 そこでマナセは先祖たちと一緒に眠り、先祖たちは彼を自分の家に葬ったので、その子アモンが彼の代わりに王となった。

マナセは亡くなり、自宅に埋葬され、息子のアモンが跡を継ぎました。

1. レガシーの力: 私たちの選択が将来の世代に与える影響

2. 自分のアイデンティティを知る: 私たちが誰であるかを知ることの重要性

1. 箴言 13:22 - 善人は自分の子孫に相続財産を残しますが、罪人の富は義人のために蓄えられます。

2. 詩篇 78:5-7 - 神はヤコブにおいて証しを確立し、イスラエルに律法を定めました。それは、次の世代、まだ生まれていない子供たちが彼らを知り、立ち上がって告げるために、私たちの先祖たちにその子供たちに教えるように命じました。それは彼らが神に希望を置き、神の御業を忘れないようにするためです。

歴代誌第二 33:21 アモンが治世を始めたときは二二十歳で、エルサレムで二年間治世した。

アモンは22歳でエルサレムの統治者となり、統治期間はわずか2年でした。

1. 人生のあらゆる面で神の導きを求めることを忘れないでください。

2. 神の規則と規定に従うことの重要性。

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あらゆる方法で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道を導いてくださるでしょう。

2. ヨハネ第一 5:3 - 私たちが神の戒めを守ること、これが神の愛だからです。そして神の戒めは重荷ではありません。

2歴代誌33:22 しかし、彼は父マナセと同じように、主の目に悪を行った。アモンは父マナセが造ったすべての彫刻像にいけにえをささげ、それらに仕えたからである。

マナセの子アモンは、父の跡を継ぎ、マナセが作った彫刻像に犠牲を捧げることにより、主の目に悪を行いました。

1. 両親の足跡を継ぐ危険性

2. 偶像崇拝の危険性

1. 出エジプト記 20:4-5 「あなたは、上にある天にあるもの、下にある地にあるもの、または地の下の水にあるものに似た像や像を作ってはなりません。彼らに身をかがめたり、彼らに仕えたりしてはならない。あなたの神、主であるわたしは嫉妬深い神だからである。

2. ローマ人への手紙 12:2 そして、この世に合わせてはいけません。しかし、神の善い、受け入れられる、完全な御心が何であるかを証明するために、心を新たにして自分を変えてください。

2歴代誌33:23 また、父マナセがへりくだったように、主の前でへりくだることはなかった。しかしアモンはますます侵入してきました。

マナセの子アモンは、父のように主の前にへりくだることはなく、むしろ罪を犯してしまいました。

1. 主の前にへりくだる力

2. 神の命令に従わないことの危険性

1. ヤコブ 4:10 - 「主の前にへりくだりなさい。そうすれば主はあなたを高めてくださいます。」

2. 詩篇 51:17 - 「神の犠牲は打ち砕かれた霊、打ち砕かれて悔い改めた心です、神よ、あなたは軽蔑されません。」

2歴代誌33:24 そこで、家来たちは彼に対して共謀し、彼の家で彼を殺した。

ユダの王マナセは自宅で家来たちによって暗殺されました。

1. 私たちは自分の行動の結果に留意しなければなりません。予期せぬ悲劇的な結果につながる可能性があるからです。

2. 罪の道は危険であり、破壊と死に至る可能性があります。

1. 箴言 14:12 - 人にとっては正しいと思われる道がありますが、その行き着く先は死への道です。

2. ローマ 6:23 - 罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

2歴代誌33:25 しかし、その地の民は、アモン王に対して陰謀を企てた者たちを皆殺しにした。そして国の民は彼の息子ヨシヤを彼の代わりに王とした。

アモン王の死後、その地の民はその息子ヨシヤを代わりに王に据えました。

1. 信仰と忠誠の力: ヨシヤ王に対するユダの忠誠の民

2. 神の変わらぬ献身: ヨシヤ治世の忠実さ

1. ヨシュア記 24:15-16 - そして、主に仕えることがあなたにとって悪いことだと思うなら、今日、誰に仕えるかを決めなさい。あなたの先祖が川の向こうの地域で仕えていた神々か、それともその地に住むアモリ人の神々か。あなたが住む土地。しかし、私と私の家に関しては、主に仕えます。

2. ペテロ第一 2:13-14 - 主のために、最高位の皇帝であろうと、悪を行う者を罰し善を行う者を賞賛するために皇帝から遣わされた総督であろうと、人間のあらゆる制度に服従しなさい。 。

歴代誌第二 34 章には、ヨシヤ王の正義の統治、神の崇拝を回復するための努力、そして律法の書の発見について記述されています。

第 1 段落: この章は、ヨシヤが若くして王位に就いたことに焦点を当てて始まります。彼は神を求め、偶像を取り除き神殿を修復するという改革を始めました(歴代誌下34:1-7)。

第 2 段落: この物語は、大祭司ヒルキヤが神殿の修復中にどのようにして律法の書を発見するかに焦点を当てています。ヨシヤは女預言者フルダと相談するために使者を送り、フルダはユダに裁きが下されるが、悔い改めのゆえにヨシヤの生きている間には下らないことを確認した（歴代誌下34:8-28）。

第 3 段落: この記述では、ヨシヤがすべての民を集めて律法の書を声に出して読み上げる様子が強調されています。彼は神と契約を結び、神の戒めに従うという決意を新たにするためにユダを導きます(歴代下34:29-33)。

第 4 段落: 焦点は、エルサレムとユダ全土から偶像崇拝の痕跡をすべて取り除いたヨシヤのさらなる改革の記述に移ります。彼は盛大な過越の祭りを祝い、神の律法に従う決意を示しています(歴代誌下34:3-35)。

要約すると、歴代誌第二の第 34 章は、ヨシヤ王の指導的統治中に経験した治世、改革、再発見を描いています。修復によって表現された正義と、法の書の発見によって達成された再発見を強調します。ヨシヤが行った悔い改めの努力と、契約関係を通じて経験した再生について言及。この章を要約すると、この章は、改革によって例示される従順から生じるリバイバルを強調しながら、神への献身によって表現されたヨシヤ王の選択の両方を紹介する歴史的記述を提供する 神の恵みを表す具体化 預言の成就に関する肯定 創造主との契約関係を尊重することへの決意を示す遺言～神と選ばれた民～イスラエル

歴代誌第二 34:1 ヨシヤが王となり始めたのは八歳で、エルサレムで一年三十年間統治した。

ヨシヤは8歳でエルサレムで統治を開始し、31年間統治しました。

1. 優れたリーダーの力: ヨシヤがエルサレムに与えた影響

2. 正しい選択をすることの重要性: 例としてのヨシヤの治世

1. 箴言 16:32: 「怒るのが遅い者は力ある者よりも優れており、自分の精神を制御する者は都市を占領する者よりも優れている。」

2. テモテ第一 4:12: 「だれもあなたの若さを軽蔑してはならない。むしろ、言葉、行い、愛、霊、信仰、純粋さにおいて、信者たちの模範となりなさい。」

2歴代誌34:2 彼は主の目に正しいことを行い、父ダビデの道を歩み、右にも左にも傾かなかった。

ヨシヤは父ダビデ王の模範に従い、主の目に正しいことを行いました。彼は正しい道を歩み続け、どちらの側にも逸脱しませんでした。

1. 正しい道を歩み続ける - 人生において正しい道を歩み続ける方法

2. ダビデ王の模範に倣う - 先人たちの足跡を継ぐには

1. 箴言 4:26-27 - 自分の足で歩む道をよく考え、すべての道に堅実であれ。右にも左にも曲がらないでください。悪から足を守ってください。

2. 詩篇 119:105 - あなたの御言葉は私の足のともしび、私の道の光です。

2歴代誌34:3 というのは、彼の治世の八年目に、彼はまだ若いうちに、父ダビデの神を追い求め始め、十二年目にはユダとエルサレムを高き所から追い出し始め、木立、彫刻された像、そして溶けた像。

ヨシヤ王は治世8年目に神を求め始め、12年目にユダとエルサレムから偶像崇拝を一掃し始めました。

1. 神を求める力: ヨシヤ王の神への追求がすべてを変えた

2. 粛清する勇気: 偶像礼拝に対して行動を起こしたヨシヤ王の例

1. エレミヤ 29:11-13;なぜなら、私はあなたがたのために持っている計画を知っているからです、と主は言われる、それはあなたに未来と希望を与えるために、悪ではなく福祉の計画である。

2. 詩篇 119:105。あなたの言葉は私の足元の灯であり、私の道の光です。

2歴代誌34:4 そして彼らはバアリムの御前で祭壇を破壊した。そしてその上にあった像を彼は切り落とした。そして、木立、彫刻された像、そして溶けた像を粉々に砕き、粉にし、彼らに犠牲を払った彼らの墓の上にそれをまきました。

ヨシヤは偶像崇拝とその崇拝を終わらせるために、バアルの祭壇、像、木立、彫刻像、そして溶けた像を破壊しました。

1. 従順の力: 偶像崇拝を忠実に無視したヨシヤが歴史の流れをどのように変えたか

2. 生ける神についての考察: ヨシヤが偶像崇拝を無視したことが救いを見つけるのにどのように役立ったか

1. コリント人への第二の手紙 10:3-5 - 私たちは肉のうちに歩いていますが、肉の後で戦うことはしません。想像力や、神の知識に対して高揚するあらゆる高尚なものを投げ捨て、キリストへの従順に対するあらゆる考えを捕らえる。

2. 箴言 3:5-6 - 心を尽くして主を信頼しなさい。そして自分自身の理解に頼らないでください。あなたのすべての道において彼を認めなさい、そうすれば彼はあなたの道を導くでしょう。

2歴代誌34:5 そして彼は祭司たちの骨を彼らの祭壇で焼き、ユダとエルサレムを清めた。

ヨシヤは祭司たちの骨を祭壇で焼き、ユダとエルサレムを清めました。

1. 清めの力: ヨシヤの忠実な行動がどのようにユダとエルサレムを清めたか

2. 神の意志に従う: 神の命令への従順がどのように変化を生み出したか

1. 歴代誌第二 7:14 - わたしの名で呼ばれるわたしの民がへりくだり、祈り、わたしの顔を求め、その邪悪な道から立ち返るなら、わたしは天からその声を聞き、彼らの罪を赦し、彼らの地を癒すだろう。

2. レビ記 20:7-8 - ですから、自分を聖別し、聖くなりなさい。わたしはあなたの神、主だからです。私の掟を守り、それを実行しなさい。わたしはあなたを聖別する主です。

2歴代誌34:6 マナセ、エフライム、シメオンの町々、さらにはナフタリに至るまで、マトックを囲んで同様に行動した。

ヨシヤは主の命令に従い、マナセ、エフライム、シメオン、ナフタリの都市にある神殿を修復しました。

1. 従順の力: ヨシヤの忠実な対応が歴史をどう変えたか

2. 心と魂と力を尽くして神に仕える：神の忠実な追随者になるには

1. 申命記 6:5 - 心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。

2. 歴代誌第二 31:20-21 - こうして職人たちは働き、仕事は彼らによって完成し、神の家を正しい状態に回復し、強化した。それから彼らは残りの捧げ物、捧げられた贈り物、そして自由意志の捧げ物を神の家に持って行きました。

2歴代誌34:7 そして、祭壇と果樹園を打ち破り、彫られた像を粉々に打ち砕き、イスラエル全土のあらゆる偶像を切り倒すと、彼はエルサレムに戻った。

イスラエルの王ヨシヤは、イスラエル全土の偶像、祭壇、果樹園をすべて破壊し、エルサレムに戻りました。

1. 神に献身することの大切さ。

2. 神の命令に従う力。

1. エペソ 5:1-2 ですから、愛する子供たちとして、神に倣う者となりなさい。そして、キリストが私たちを愛し、私たちのためにご自身を、神への香りの良い捧げ物、犠牲として捧げられたように、愛のうちに歩んでください。

2. 申命記 7:5 しかし、あなたは彼らにこう対処しなければなりません。あなたは彼らの祭壇を打ち破り、柱を粉々に打ち砕き、アシェリムを切り倒し、彼らの彫像を火で焼きなさい。

2歴代誌34:8 治世十八年目、国と家を粛清したとき、アザリヤの子シャファン、都の総督マアセヤ、記録官ヨアハズの子ヨアを遣わした。その神、主の家を修復するためである。

ユダのヨシヤ王は治世18年目に主の土地と神殿を清め、それを修復するためにシャファン、マアセヤ、ヨアを遣わしました。

1. 義の力: ヨシヤ王の例

2. 悔い改めと回復の重要性

1. イザヤ書 58:12 - 「そして、あなたの古代の遺跡は再建されます。あなたは何世代にもわたって基礎を築き上げます。あなたは破れ目を修復する者、住む街路を修復する者と呼ばれるでしょう。」

2. エズラ記 10:4 - 「起きなさい、それはあなたの仕事ですから、私たちはあなたとともにいます。強くなってやりなさい。

2歴代誌34:9 彼らは大祭司ヒルキヤのところに来たとき、神の宮に持って来た金、戸を守っていたレビ人がマナセとエフライム、および残りのすべての手から集めたお金を引き渡した。イスラエルとユダとベニヤミンのすべての人。そして彼らはエルサレムに戻った。

神の家の門を守っていたレビ人は、マナセ、エフライム、イスラエルの残りの者、ユダ、ベニヤミンからお金を集め、大祭司ヒルキヤに届けました。

1. 寛大の力: 神の家に寄付する

2. 協力することの祝福: 異なる部族の人々が共通の目的のために団結する

1. コリント第二 9:7 - あなたがた一人一人は、しぶしぶしたり、強制されたりせずに、自分の心の中で捧げようと決めたものを捧げるべきです。神は喜んで与える人を愛しておられるからです。

2. 使徒 4:32-35 - 信者たちは皆、心も思いも一つでした。誰も自分の持ち物が自分のものであるとは主張しませんでしたが、持っているものはすべて共有しました。使徒たちは力強い力で主イエスの復活を証言し続け、彼ら全員に多くの恵みが降り注ぎました。彼らの中には困っている人は一人もいなかった。というのは、時々、土地や家を所有していた人たちがそれを売り、その売却代金を持ってきて使徒たちの足元に置き、それが必要に応じて誰にでも分配されたからです。

2歴代誌34:10 それから彼らはそれを主の宮を監督する職人たちの手に渡し、主の宮で家の修理と修繕のために働いていた労働者たちに与えた。

ユダの人々は、主の家の修理と改善のために、主の家の監督をしていた労働者にお金を与えました。

1. 神は私たちに、神の王国を築くために私たちの資源を管理するよう呼びかけています。

2. 寛大さは神への忠実さのしるしです。

1. 箴言 3:9-10 - あなたの富とすべての農産物の初穂をもって主を敬え。そうすれば、あなたの納屋はたくさんのワインで満たされ、あなたの桶はワインでいっぱいになるでしょう。

2. マタイ 6:19-21 - 虫とさびが滅び、盗人が押し入って盗む地上に自分のために宝を積んではなりません。むしろ、虫もさびも滅ぼさず、盗人がいない天に宝を積んでください。侵入したり盗んだりしないでください。あなたの宝があるところには、あなたの心もあるからです。

2歴代誌 34:11 工匠や建築家たちにも、切り石や建具用の材木を買ったり、ユダの王たちが破壊した家の床を敷いたりするために、それを与えました。

ユダの王たちは、破壊された家を修復するために必要な物資を購入するために、職人や建設業者にお金を与えました。

1. 神の寛大さ、コリント第二 9:8-11

2. 回復と刷新、イザヤ書 61:3-4

1. ヨブ記 12:13-15、

2. 詩篇 127:1-2。

2歴代誌34:12 人々は忠実にその仕事をした。彼らを監督したのはメラリの子らのレビ人ヤハトとオバデヤであった。そしてコハト人の子らのゼカリヤとメシュラムがそれを進めた。そして他のレビ人は、音楽の楽器の技能を持ったすべての人でした。

エルサレムの神殿を修復する仕事は、ヤハト、オバデヤ、ゼカリヤ、メシュラム、および楽器に熟練した他のレビ人によって忠実に行われました。

1. 神の忠実な僕たち: 歴代誌下 34 章のレビ人の物語

2. 修復と音楽: レビ人と神殿の再建

1. 詩篇 100:2 - 喜んで主に仕えなさい。歌いながら彼の前に来てください！

2. レビ記 25:9 - それから、あなたは第 7 の月の 10 日にヨベルのラッパを鳴らさなければなりません。贖罪の日に、あなたはラッパをあなたの全土に響かせなければならない。

2歴代誌 34:13 また、彼らは重荷を負う者たちを監督し、あらゆる奉仕の仕事をするすべての人たちの監督であった。レビ人には書記官、役人、門番などがいた。

歴代誌下 34:13 に登場するレビ人は、荷物を運ぶ、仕事を監督する、執筆する、警備するなど、さまざまな仕事を担当していました。

1. 奉仕の力: 私たちの行動は言葉よりも雄弁です

2. 説明責任の重要性: 私たちの責任を理解する

1. マタイ 20:26-28 - しかし、あなたがたの間では、それは違うでしょう。あなたがたの間で指導者になりたい人はあなたの召使いにならなければなりませんし、あなたがたの間で一番になりたい人はあなたの奴隷にならなければなりません。なぜなら、人の子ですら仕えるために来たのではなく、他の人に仕え、多くの人の身代金として自分の命を与えるために来たからです。

2. ローマ 12:11 - 「決して熱意を欠いてはなりません。霊的な熱意を保ち、主に仕えなさい。」

2歴代誌34:14 彼らが主の宮に納められた金を持ち出すと、祭司ヒルキヤはモーセから与えられた主の律法の書を見つけた。

祭司ヒルキヤは、主の家にお金がもたらされたときにモーセから与えられた主の律法の書を見つけました。

1. 従順の力: 神の律法に従うことがどのように神の備えにつながるか

2. 発見の祝福: 神を求めることがどのように神の真実を明らかにすることにつながるか

1. 申命記 30:10-14 神の民に律法を明らかにするという神の約束

2. テモテ第二 3:16-17 神の言葉は、義を教え、叱責し、矯正し、訓練するのにすべて十分です。

2歴代誌34:15 そこでヒルキヤは律法学者シャファンに答えて言った、「わたしは主の宮で律法の書を見つけました。」そしてヒルキヤはその本をシャファンに届けた。

ヒルキヤは主の宮で律法の書を見つけ、それを書記シャファンに渡します。

1. 発見された真実の力: 神の言葉は私たちの生活をどのように変えることができるか

2. 聖書を学ぶことの重要性: 私たちの人生に対する神の御心を学ぶこと

1. ヨシュア記 1:8 - 「この律法の書はあなたの口から離れてはなりません。しかし、あなたは昼も夜もその書を黙想し、そこに書かれているすべてのことに従って行うようにしなければなりません。そのとき、あなたはあなたのものを作るからです」そうすればあなたは良い成功を収めるでしょう。」

2. 詩篇 119:105 - 「あなたの言葉は私の足の灯、私の道の光です。」

2歴代誌34:16 そこでシャファンはその書を王のところに持って行き、再び王の言葉を持ち帰って言った、「しもべたちに託されたことはすべて、彼らは実行します。」

シャファンは本を持って王に、家来たちは自分たちに約束したことをすべて行っていると報告しました。

1. 従順の力: 神の命令に従うこと

2. 神への献身: たとえ小さなことでも行う

1. 申命記 28:1-2 あなたがあなたの神、主に完全に従い、今日私があなたに与えるすべての命令に注意深く従うなら、あなたの神、主はあなたを地上のすべての国々の上に高く上げてくださいます。

2. 歴代誌上 28:9 「そして、わが子ソロモンよ、あなたはあなたの父の神を認め、心からの献身と喜んで神に仕えなさい。主はすべての心を探り、すべての欲望とすべての考えを理解されるからです。」

2歴代誌34:17 彼らは主の宮で見つかった金を集めて、監督たちの手と労働者の手に渡した。

ユダの人々は神殿で見つけたお金を集めて監督者や労働者に渡しました。

1. 神の忠実な民はその奉仕に対して報いを与えられます。

2. リソースを惜しみなく使うことの重要性。

1. マタイ 6:19-21 - 自分のために宝を天に積みましょう。そこでは虫もさびも滅びず、盗人が押し入って盗むこともありません。あなたの宝があるところには、あなたの心もあるからです。

2. 箴言 3:9-10 - あなたの持ち物と、あなたのすべての増加の初穂をもって主を敬え。そうすればあなたの納屋はたくさんで満たされ、あなたの桶は新しいワインで溢れるでしょう。

歴代誌第二 34:18 そこで、書記官シャファンは王に、「祭司ヒルキヤが私に一冊の本をくれました」と言いました。そしてシャファンはそれを王の前で読み上げました。

書記官シャファンは、祭司ヒルキヤから一冊の本を渡されたことを王に告げ、それを王に読み聞かせた。

1. 神は導きを与えてくださる：神の声を聞くことを学ぶ

2. 主の御言葉を喜ぶ: 神の指示をどのように受け取り、従うか

1. 歴代誌下 34:18

2. 詩篇 119:105 あなたの御言葉は私の足のともしび、私の道の光です。

2歴代誌34:19 王は律法の言葉を聞くと、衣服を裂いた。

ヨシヤ王は律法の言葉を聞いたとき、あまりの動揺に圧倒され、衣服を引き裂いてしまいました。

1. 御言葉に圧倒される: 神の御言葉の力にどう応えるか

2. 神の言葉を前にした謙虚さの必要性

1. イザヤ書 6:1-8 - 主の言葉に対するイザヤの応答

2. ピリピ 2:5-11 - 御父の御心に従ったキリストの謙虚さ

2歴代誌34:20 そこで王は、ヒルキヤ、シャファンの子アヒカム、ミカの子アブドン、書記官シャファン、王の家来アサヤにこう命じた。

王はヒルキヤ、アヒカム、アブドン、シャファン、アサヤに、あることをするように命じました。

1. 従順の力

2. 謙虚さの価値

1. ピリピ 2:5-8 - この心を持ちなさい。それはキリスト・イエスにあってのものです。キリストは神の姿であったにもかかわらず、神との平等を把握すべきものとは考えず、自分自身を無にすることによって、召使の姿をとり、人間と同じように生まれる。

2. ローマ 12:10 - 兄弟のような愛情をもって互いに愛し合います。名誉を示すという点でお互いに勝りましょう。

歴代誌第二 34:21 行って、わたしのために、そしてイスラエルとユダに残されている人々のために、見つかった書の言葉について主に尋ねなさい。わたしたちに注がれる主の怒りは大きいからである。なぜなら、私たちの先祖は、この本に書かれていることをすべて実行するという主の言葉を守らなかったからです。

イスラエルとユダの人々は、彼らの先祖が主の言葉を守らなかったために彼らに注がれた怒りについて主に尋ねます。

1. 従順の力: なぜ神の言葉に従わなければならないのか

2. 不従順の結果: 父親たちの間違いから学ぶ

1. 申命記 28:15-68 - 従順と不従順に対する神の祝福と呪い

2. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼する

2歴代誌34:22 ヒルキヤと王が任命した者たちは、衣装箱の番人であるハスラの子ティクヴァトの子シャルムの妻である女預言者フルダのところに行った。 （今、彼女はエルサレムの大学に住んでいます:）そして彼らは彼女にそのような趣旨で話しました。

ヒルキヤと王が任命した民はエルサレムの女預言者フルダのところへ行き、質問しました。

1. 人生における神の呼びかけに従う

2. 神の知恵を求める力

1. エレミヤ 29:11-13 - わたしはあなたがたのために持っている計画を知っている、と主は言われる、あなたを傷つけず繁栄させる計画、あなたに希望と未来を与える計画。

12 そのとき、あなたはわたしを呼んで来て祈ってください。わたしはあなたの言うことを聞きます。

13 あなたが心を尽くして私を捜すとき、あなたは私を捜し求め、私を見つけるでしょう。

2. 箴言 1:7 - 主を恐れることは知識の始まりだが、愚か者は知恵と教えを軽蔑する。

2歴代誌34:23 彼女は彼らに答えた、「イスラエルの神、主はこう言われる、『あなたをわたしのもとに遣わした人に告げなさい、

イスラエルの神、主は女性を通して男たちにメッセージを送り、彼女に自分に代わって話すように求めました。

1. 神は常に耳を傾けておられる - 神は私たちを通してどのように語られるのか

2. 神の呼びかけに従う - 神の言葉をどのように聞くか

1. ローマ 10:17 - ですから、信仰は聞くことから始まり、キリストの言葉を通して聞くことになります。

2. サムエル第一 3:10 - すると主が来て立ち、いつものように「サムエル」と呼びかけられた。サムエル！サムエルは言った、「話してください、しもべが聞くからです」。

歴代誌下 34:24 主はこう言われる、「見よ、わたしはこの場所とその住民に災いをもたらす。彼らがユダの王の前で読んだ書に書かれているすべての呪いをももたらすだろう。

主は、ユダの民が王の前で読んだ本に書かれているように、ユダの民に悪と呪いをもたらすと宣言されます。

1. 不従順の結果 - 神に従わない場合、常に結果に直面することを理解することが重要です。

2. 何が書かれているかを知る - 私たちは常に聖書に何が書かれているかを認識し、その教えに忠実に従わなければなりません。

1. 申命記 28:15 - 「しかし、あなたの神、主の声に耳を傾けず、今日私があなたに命じるすべての戒めと定めを守るようにしなければ、これらすべての呪いが起こるであろう。あなたに襲いかかり、あなたを追い越すでしょう。」

2. ヨシュア記 1:8 - 「この律法の書はあなたの口から離れてはなりません。しかし、あなたは昼も夜もその書を黙想し、そこに書かれているすべてのことに従って行うようにしなければなりません。そのとき、あなたはあなたのものを作るからです」そうすればあなたは良い成功を収めるでしょう。」

2歴代誌34:25 それは、彼らが私を見捨て、他の神々に香を焚いて、その手の業のすべてで私を怒らせようとしたからです。したがって、私の怒りはこの場所に注がれ、消えることはありません。

ユダの人々は神を捨て、他の神々に香を焚いたため、神の怒りが彼らに注がれました。

1. 神の怒りを避ける - 神への忠実を保つには

2. 偶像崇拝の結果 - 神から離れた場合の悲惨な結果

1. 申命記 8:19-20 - 「そして、あなたがこれまでの人生の経験を振り返り、神があなたにもたらしてくれたこと、そして神があなたのためにしてくださった偉大なことを考えるとき、あなたは後を追ってはいけない」なぜなら、あなたが心を尽くし、魂を尽くしてあなたの神、主を愛しているかどうかを知るためには、あなたの神、主があなたを証明してくださるからです。

2. ローマ人への手紙 12:19 - 「愛する人よ、自分で復讐するのではなく、むしろ怒りに身を任せなさい。『復讐はわたしのすることである。わたしが報復する、と主は言われる。』と書いてあるからです。」

2歴代誌34:26 また、主に尋ねるためにあなたを遣わしたユダの王については、あなたがたは彼にこう言うべきである、「あなたが聞いた言葉について、イスラエルの神、主はこう言われる。」

ユダのヨシヤ王は役人を遣わして主に尋ねさせたところ、主は彼らに具体的な答えを与えられました。

1. 神の導きを求めることの重要性

2. 神の意志に従う

1. マタイ 6:32-33、「異教徒はこれらすべてのものを追い求めています。そして、あなたがたの天の父は、あなたがそれを必要としているのをご存じです。しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべてあなたにも与えられるでしょう。」 」

2. ペテロ第一 5:6-7、「ですから、神の力強い御手の下で謙虚になってください。そうすれば、神はしかるべき時にあなたがたを引き上げてくださいます。神はあなたを顧みておられるので、自分の思い煩いをすべて神に投げかけてください。」

歴代誌下 34:27 あなたは、この場所とその住民に対する神の言葉を聞いたとき、あなたの心が優しく、神の前にへりくだり、わたしの前でへりくだり、衣服を引き裂き、わたしの前で泣いたからです。 ;わたしもあなたの声を聞いた、と主は言われる。

ヨシヤはエルサレムに対する神の裁きの言葉を聞いた後、主の前にへりくだり、衣服を引き裂いて泣きました。それに応えて、主は彼の祈りを聞いてくださいました。

1. 神は謙虚さと悔い改めを尊重される

2. 神は謙虚に神に頼る者の祈りを聞いてくださる

1. ルカ 18:13-14 - そして、徴税人は遠くに立って、目を天に向けるほどではなく、胸を打ちながら、「神よ、罪人の私を憐れんでください」と言った。言っておくが、この男は他の家ではなく義とされて自分の家に帰った。そして自分をへりくだる者は高められるであろう。

2. ヤコブ 4:6-7 - しかし、神はさらに恵みを与えてくださいます。それゆえ、神は高慢な者には抵抗するが、謙虚な者には恵みを与える、と彼は言います。したがって、神に服従してください。悪魔に抵抗すれば、悪魔はあなたから逃げ出すでしょう。

2歴代誌34:28 見よ、わたしはあなたをあなたの先祖たちのところに集め、あなたは安らかにあなたの墓に集められるであろう。あなたの目は、わたしがこの場所とその住民にもたらすであろうすべての悪を見ることもないであろう。そこで彼らは再び王の言葉をもたらしました。

ヨシヤは、神がエルサレムとその民にもたらすであろう滅びを目撃せずに安らかに死ぬだろうと知らされました。

1. 不確実性に直面しても平和に生きる

2. 困難の中で神の目的を見つける

1. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2. 詩篇 48:14 - この神は、世々限りなく私たちの神であり、死に至るまで私たちの導き手であられるからです。

2歴代誌34:29 そこで王は人を遣わして、ユダとエルサレムの長老たちをすべて集めた。

ヨシヤ王はユダとエルサレムの長老たち全員を自分のところに来るように呼びました。

1. 団結の力: 団結することが目標の達成にどのように役立つか

2. リーダーシップの重要性: 優れたリーダーシップがどのようにして私たちを成功に導くことができるか

1. 伝道者の書 4:12 - 「たとえ一人が圧倒されても、二人は自分を守ることができます。三本の紐はすぐには切れません。」

2. 箴言 11:14 - 「導きのないところには民は倒れるが、助言者が豊富にいるところに安全がある。」

2歴代誌34:30 そこで王は、ユダのすべての人々、エルサレムの住民、祭司、レビ人、および大小のすべての民とともに主の家に上って行った、そしてこう言った。主の家で見つかった契約の書のすべての言葉が彼らの耳に聞こえた。

ヨシヤ王とユダ、エルサレムのすべての民、祭司、レビ人、その他すべての人々は、主の家で見つかった契約の書の言葉を聞くために集まりました。

1. 契約の重要性: 神の約束を理解することでどのように私たちが神に近づくことができるか

2. コミュニティの力: 団結が私たちのスピリチュアルな旅をどのように強化できるか

1. ローマ人への手紙 15: 5-7 - 忍耐と励ましの神が、あなたがキリスト・イエスに従って互いに調和して生きることを許し、声を合わせて私たちの主イエス・キリストの父なる神を讃えることができますように。 。

2. コリント人への手紙第一 12:12-13 - というのは、体が一つで多くの部分があり、体のすべての部分はたとえ多くても一つの体であるのと同じように、キリストも同様です。

2歴代誌34:31 そこで王は代わりに立って、主に従い歩み、心を尽くし、主の戒めとあかしと定めを守るという契約を主の前で結んだ。魂よ、この本に書かれている契約の言葉を実行するために。

ヨシヤ王は、心と魂を尽くして主に仕え、主の戒め、証、掟に従うという聖約を結びました。

1. 契約の力: 神との約束を守る方法

2. 心の一新: 神との契約を守る

1. エレミヤ 32:40 - 「そして、わたしは彼らと永遠の契約を結び、彼らに良いことをするために彼らから離れない。しかし、わたしは彼らの心に恐れを置き、彼らがわたしから離れないようにする。」 」

2. マタイ 22:37-40 - 「イエスは彼に言われた、『心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くして、あなたの神、主を愛しなさい。』これが最も重要な第一の戒めです。そして第二は、 「あなたは自分のように隣人を愛さなければなりません。この二つの戒めにすべての律法と預言者がかかっています。」

2歴代誌34:32 そして彼は、エルサレムとベニヤミンにいたすべての人たちを立たせた。そしてエルサレムの住民は、彼らの先祖たちの神である神の契約に従って行った。

ユダの王ヨシヤは、エルサレムとベニヤミンのすべての民に、彼らの先祖が定めた神の契約に従うように仕向けました。

1. 神の契約は、神に従うすべての人が守らなければならない拘束力のある合意です。

2. 私たちはヨシヤやエルサレムの人々と同じように、神の契約に従って生きるよう努めるべきです。

1. 歴代誌下 34:32

2. マタイ 28:19-20 「それゆえ、行ってすべての国の人々を弟子とし、彼らに父と子と聖霊の名によって洗礼を授け、わたしがあなたに命じたすべてのことを守るように教えなさい。」

2歴代誌34:33 ヨシヤはイスラエルの子らに属するすべての国々から忌まわしいものをすべて取り除き、イスラエルにいたすべての者を彼らの神、主に仕えるようにした。そして彼らは生涯、先祖の神、主に従うことから離れなかった。

ヨシヤはイスラエルの民の地から忌むべきものをすべて取り除き、彼らを彼らの神、主に仕えさせました。彼の生涯を通して、彼らは主に従い続けました。

1. 敬虔な王の力: ヨシヤの治世に関する研究

2. 主に従う: ヨシヤの遺産

1. 詩篇 119:9-11 - 若い人はどうすれば自分の道を清く保つことができますか。あなたの言葉に従ってそれを守ることによって。私は心からあなたを求めています。あなたの戒めから逸れないようにしてください！私はあなたに対して罪を犯さないように、あなたの言葉を心の中に蓄えてきました。

2. ヨシュア記 24:15 - そして、もし主に仕えることがあなたの目に悪いことであるなら、今日、誰に仕えるかを選びなさい。あなたの先祖が川の向こうの地域で仕えていた神々か、それともその土地に住むアモリ人の神々か。あなたは住んでいます。しかし、私と私の家に関しては、主に仕えます。

歴代誌第二 35 章には、ヨシヤ王の指導の下で行われた過越の祭りと彼の悲劇的な戦いの死が記されています。

第 1 段落: この章は、律法の要求に従って過越の祭りを祝うというヨシヤの命令を強調することから始まります。彼は捧げ物を提供し、レビ人が自分たちの義務を忠実に遂行するよう励ましています(歴代誌下35:1-9)。

第 2 段落: この物語は、過越の祭りの準備がどのように行われるかに焦点を当てています。祭司たちは過越の小羊を屠り、モーセの定めに従って全員が礼拝と捧げ物に参加します（歴代誌第二 35:10-19）。

第 3 段落: この記述は、この過越の祭がいかに前例のない盛大なものであるかを強調しています。人々がこの祭りを心から祝っているとき、人々の間には大きな喜び、団結、従順が見られます（歴代誌第二 35:20-24）。

第4段落：神が彼を遣わしたのは自分に不利ではないというネコの警告にもかかわらず、ヨシヤがエジプトのファラオネコと戦いで対峙する悲劇的な出来事の描写に焦点が移る。ヨシヤは致命傷を負い、ユダ全土の悲しみの中で亡くなります(歴代誌下35:25-27)。

要約すると、歴代誌第二の第 35 章は、ヨシヤ王の指導的統治中に経験した儀式と悲劇を描いています。過越の祭りを祝うことによって表現された従順と、不運な戦いによって直面した悲劇に焦点を当てます。祭りの期間中に行われた団結の努力と、ヨシヤの死で経験した悲しみについて言及。この章を要約すると、この章は、遵守によって例示される従順から生じる成就を強調しながら、神への献身によって表現されたヨシヤ王の選択の両方を紹介する歴史的記述を提供する 神の恩恵を表す具体化 預言に対する成就に関する肯定 創造主との契約関係を尊重することへの誓約を示す遺言～神と選ばれた民～イスラエル

2歴代誌35:1 また、ヨシヤはエルサレムで主に過越の食事をささげた。彼らは正月の十四日に過越の食事を屠った。

ヨシヤは第一の月の十四日にエルサレムで過越の祭りを祝いました。

1. 人生における神の恵みを祝うことを選択する

2. 喜びと従順をもって神の戒めを履行する

1. ヨハネ 3:16 - 神は、ご自分の独り子をお与えになったほどに、世を愛されました。それは、彼を信じる者が一人も滅びず、永遠の命を持つためです。

2. 詩篇 100:2 - 喜んで主に仕えなさい。歌いながら彼の前に出る。

2歴代誌35:2 そこで彼は祭司たちに任務を与え、主の宮に仕えるよう彼らを励ました。

ユダのヨシヤ王は祭司たちに主の神殿で奉仕するよう奨励しました。

1. 主の働きは無視されるべきではない - 歴代第二 35:2

2. 犠牲と献身をもって主に仕える - 歴代誌第二 35:2

1. ヘブライ 13:15-16 - イエスを通して、御名を公然と告白する唇の実を賛美の犠牲として神にささげ続けましょう。そして善を行い、他の人と分かち合うことを忘れないでください。そのような犠牲を払って神は喜ばれるからです。

2. マタイ 25:14-30 - イエスはタラントのたとえを語り、主に忠実に仕える者は報われることを強調されました。

2歴代誌35:3 そして、主に聖なる者である全イスラエルを教えたレビ人に言った、「イスラエルの王ダビデの子ソロモンが建てた家に聖の箱を置きなさい。」それはあなたの肩に重荷を負わせてはならない。今、あなたの神、主とその民イスラエルに仕えなさい。

レビ人はソロモンが建てた神殿に聖の箱を置き、主とその民イスラエルに仕えるようにと命じられました。

1. 主に仕える: 聖性への呼びかけ

2. レビ人の義務: 契約を守ること

1. 申命記 10:12-13 - さて、イスラエルよ、あなたの神、主はあなたに何を求めておられますか。神が求めておられるのは、あなたがあなたの神、主を畏れ、主に喜ばれる生き方をし、心と精神を尽くして主を愛し、主に仕えることだけです。

2. ヨシュア記 24:15 - しかし、主に仕えることがあなたにとって望ましくないと思われる場合は、今日、誰に仕えるかを自分で決めてください。しかし、私と私の家族に関しては、私たちは主に仕えます。

2歴代誌35:4 そして、イスラエルの王ダビデの書とその子ソロモンの書に従って、あなたの先祖の家で備えをしなさい。

イスラエルの民は、ダビデ王とソロモン王の書面による指示に従って礼拝の準備をするように指示されました。

1. 父たちに従う: ダビデとソロモンの知恵から学ぶ

2. 神の言葉に従って生きる

1. ヨシュア記 1:8 - 「この律法の書はあなたの口から離れず、昼も夜もそれを黙想し、そこに書かれているすべてのことを注意深く行うようにしなければなりません。そうすれば、あなたはそうすればあなたは成功するでしょう。

2. 詩篇 119:105 - 「あなたの言葉は私の足のともしび、私の道の光です。」

2歴代誌35:5 そして、あなたがたの兄弟の先祖である民の氏族の分けに従い、またレビ人の氏族の分けに従い、聖所に立ちなさい。

イスラエルの人々は、家族とレビ人の分け目に応じて聖所に立つように指示されました。

1. 神の民の団結

2. 神の場所の神聖さ

1. 申命記 10:12-13 「イスラエルよ、今、あなたの神、主があなたに求めておられるのは、あなたの神、主を畏れ、主の道をすべて歩み、主を愛し、あなたの神、主に仕えることである。」心を尽くし、魂を尽くして、主の戒めと掟を守ること。

2. 詩篇 133:1-3 「見よ、兄弟たちが団結して暮らすのは、なんとすばらしいことであり、なんと楽しいことだろう。それは、頭の上の貴重な油がひげに流れ落ち、アロンのひげが頭の上に流れ落ちるようなものである」 「それは、ヘルモンの露がシオンの山々に降り注ぐようなものである。主はそこに永遠の祝福の命を命じられたからである。」

2歴代誌35:6 それで、過越の食事を殺し、自分を聖化し、モーセの手によって主の言葉どおりに行うことができるように、兄弟たちを備えさせなさい。

ユダの民は、主がモーセを通して命じられた通り、過越祭を守るために備えをし、自分たちを聖別するように指示されています。

1. 忠実な従順: 神の戒めを守る力

2. 聖化の重要性: 神の道に従うことを学ぶ

1.申命記6:4-5「イスラエルよ、聞け、わたしたちの神、主、主は唯一である。あなたは心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければならない。」

2. ペテロ第一 1:13-16 「ですから、行動に向けて心を整え、冷静な気持ちで、イエス・キリストの啓示によってもたらされる恵みに希望をしっかりと置きなさい。従順な子どもたちとして、 「あなたは以前は無知であったときの情熱に順応しなさい。しかし、あなたを呼んでくださった方が聖であるように、あなたもすべての行いにおいて聖でありなさい。『あなたは聖になる、わたしは聖であるから』と書いてあるからです。」

2歴代誌35:7 ヨシヤは過越のいけにえとして、群れ、子羊、子供たちのうち、すべて出席者全員に三万頭、三千頭の雄牛を民に与えた。これらは王の財産であった。 。

ヨシヤは民の過越のいけにえとして、子羊3万頭と雄牛3千頭を提供しました。

1. 神の寛大さ: ヨシヤの過越のいけにえを振り返る。

2. 犠牲の豊かさ: ヨシヤの寛大さの研究。

1. 出エジプト記 12:3-4 - イスラエルのすべての会衆に言いなさい、「今月の十日に、彼らは先祖たちの家に従って、家ごとに子羊を一頭ずつ持って来るであろう」 。

2. 詩篇 50:10-11 - 森のすべての獣は私のもの、千の丘の牛も。私は山の鳥をすべて知っています、そして野の野獣は私のものです。

2歴代誌35:8 そこで、彼の君たちは進んで民、祭司、レビ人に与えた。神の家の支配者であるヒルキヤ、ゼカリヤ、エヒエルは、過越のいけにえとして少額の二千六百を祭司に与えた。牛と牛三百頭。

神の家の指導者であるヒルキヤ、ゼカリヤ、エヒエルは、過越のいけにえとして祭司たちに二千六百頭の小牛と三百頭の牛を惜しみなく供給しました。

1. リーダーの寛大さ: 歴代誌下 35:8 からの例

2. 与える力: 歴代誌下 35:8 の研究

1. マルコ 12:41-44 - そして、イエスは宝物庫のほうに座り、人々が宝物庫にお金を投げ入れる様子を見られた。そして、多くの金持ちがたくさん投げ込んだ。そこに、ある貧しい未亡人がやって来て、2匹のダニを投げ入れました。1ファージングになります。そこでイエスは弟子たちを呼び、彼らに言った、「よく言いますが、この哀れなやもめは、宝物庫に投げ込んだすべての者たちよりも多くを投げ込んだのです。彼らが豊かな中から投げ込んだのはすべてです。しかし、彼女は自分が望んでいたものをすべて、自分の命のすべてを注ぎ込みました。

2. ルカ 6:38 - 与えなさい、そうすればそれはあなたに与えられるでしょう。いい加減に、押しつけられ、一緒に揺さぶられ、そして駆け寄って、人々はあなたの胸に屈服するでしょう。なぜなら、あなたがたが測定したのと同じ尺度で、それは再びあなたがたに測定されるからである。

2歴代誌35:9 また、コナンヤ、その兄弟たちシマヤとネタニエル、ハシャブヤ、エイエル、レビ人の長ヨザバドも過越のいけにえとして小牛五千頭、雄牛五百頭をレビ人に与えた。

レビ人の長ら6人であるコナンヤ、シマヤ、ネタニエル、ハシャブヤ、エイエル、ヨザバドは、過越のいけにえとして小牛5000頭と雄牛500頭をレビ人に与えました。

1. 喜びを持って与える: レビ人の例 2. 寛大な心: 与えることの報酬

1. ルカ 6:38 与えなさい、そうすれば与えられます。押しつけられ、一緒に振られ、駆け寄って、あなたの膝に良い尺度が注がれます。なぜなら、あなたが使う尺度によって、それはあなたに合わせて測られるからです。

2. コリント第二 9:6-7 このことを覚えておいてください。控えめに種を蒔く人は、刈り取りも控えめに行い、惜しみなく種を蒔く人は、たっぷりと刈り取ります。あなた方一人一人が、嫌々ではなく、あるいは強制ではなく、自分の心の中で捧げると決めたものを捧げるべきです。なぜなら、神は陽気に与える人を愛しているからです。

2歴代誌35:10 こうして礼拝の準備が整い、王の命令に従って祭司たちはその場所に立ち、レビ人はそれぞれの行程についた。

祭司とレビ人は王の命令に従って、定められた場所に立って礼拝を行いました。

1. 奉仕の準備を整える: 私たちの立場と目的を理解する。

2. 神の命令: 私たちの従順は神の祝福をもたらします。

1. コロサイ 3:23-24 - 何をするにしても、人のためではなく主のために熱心に働きなさい。報酬として主から相続財産を受け取れることを知ってください。あなたは主キリストに仕えています。

2. エペソ 6:7 - 人々ではなく主に仕えるかのように、心をこめて仕えなさい。

2歴代誌35:11 彼らは過越の食事を屠り、祭司たちは彼らの手から血を振りかけ、レビ人は彼らの皮を剥いだ。

レビ人は過越のいけにえを準備し、祭司たちはその血を祭壇に振りかけました。

1. 礼拝における犠牲と従順の重要性

2. 聖体拝領の意味とそれが私たちに与えるもの

1. ヘブライ 9:7 - しかし、大祭司は、年に一度、一人で、自分自身と民の過ちのために血をささげました。

2. マタイ 26:26-28 - そして、彼らが食事をしていると、イエスはパンを取り、祝福して裂き、弟子たちに与えて、「取って食べなさい。食べなさい。食べなさい。」と言われた。これは私の体です。そして、イエスは杯を取り、感謝をささげ、彼らに渡して言った、「全部飲みなさい。すべて飲みなさい。」これは、罪の赦しのために多くの人のために流される、新約聖書の私の血だからです。

2歴代誌35:12 彼らは全焼のいけにえを取り除いた。それはモーセの書に書いてあるとおり、民の家族の分けに従って主にささげるためであった。牛も同様でした。

民はモーセ書に定められたとおり、全焼のいけにえと牛を主にささげました。

1. 捧げ物といけにえ：神への私たちの礼拝

2. 従順と奉仕: 心と魂を込めて神に仕える

1. 申命記 12:5-7 - あなたは、主が選ばれる場所で過越の子羊を屠り、そこであなたの息子、娘、およびあなたの男女の僕たちと一緒にそれを食べなければならない。そうすればあなたはあなたの神、主の前で喜ぶであろう。

6 さらに、私たちが今日ここでしているように、人はみな自分の目に正しいことを行ってはならない。

7 あなたはまだ、あなたの神、主が与えられる安息と相続地に来ていないからである。

2. 詩篇 51:17 - 神の犠牲は打ち砕かれた霊です。打ち砕かれて悔い改めた心です、神よ、あなたは軽蔑されません。

2歴代誌35:13 そして彼らは、定めに従って過越の食事を火で焼きました。しかし、他の聖なるいけにえは、なべ、大釜、鍋に蒔いて、急いで民全員に分けました。

イスラエルの民は定めに従って過越の食事を焼き、他の聖なるいけにえをすぐに民全員に分けました。

1. 従順の力: 神の儀式に従うことがどのように祝福をもたらすか

2. 一致の優先順位: 協力することで神の備えがどのようにもたらされるか

1. 申命記 6:17-19 「あなたは、あなたの神、主の戒めと、主があなたに命じられたその証しと掟を熱心に守りなさい。そして主の目に正しく善いことをしなければならない」それは、あなたがうまくいき、主が言われたように、あなたの先祖たちに与え、あなたの前からすべての敵を追い出すと主が誓った良い土地を手に入れられるためです。

2. ピリピ 2:3-4 - 「利己的な野心やうぬぼれから何事も行ってはなりません。謙虚に自分よりも他の人のことを大切にしなさい。あなたがたは一人一人、自分の利益だけでなく、他の人の利益にも目を向けなさい。」

2歴代誌35:14 その後、彼らは自分たちと祭司たちのために支度をした。アロンの子らの祭司たちは夜まで燔祭と脂肪をささげるのに忙しかったからである。そこでレビ人は自分たちのために、祭司のためにアロンの子らを用意した。

1. 神への奉仕における勤勉さの重要性

2. 教会の一致の力

1. コロサイ 3:23-24 - 何をするにしても、人のためではなく主のために熱心に働きなさい。報酬として主から相続財産を受け取れることを知ってください。あなたは主キリストに仕えています

2. 伝道の書 4:9-12 - 二人のほうが一人よりも優れています。なぜなら、彼らはその労苦に対して良い報いがあるからです。なぜなら、彼らが倒れても、誰かが仲間を持ち上げるからです。しかし、倒れても一人で、支えてくれる者がいない人は不幸です。繰り返しますが、二人が一緒に寝れば暖かさを保ちますが、どうやって一人で暖かく保つことができますか？そして、たとえ男が孤独な者に勝つとしても、三重の綱がすぐに切れない限り、二人は彼に耐えます。

2歴代誌35:15 アサフの子らの歌い手たちは、ダビデ、アサフ、ヘマン、王の先見者エドトゥンの命令に従って、彼らの代わりに立った。そしてポーターたちはすべての門で待っていました。彼らは奉仕から離れないかもしれない。レビ人は兄弟たちのために彼らのために用意しました。

歌い手たち、アサフの息子たち、そしてポーターたちは、ダビデ、アサフ、ヘマン、そして王の先見者エドトゥンの命令に従って所定の位置にいて、あらゆる門で待っていました。

1. 従順の重要性

2. 兄弟とともに奉仕する祝福

1. ローマ人への手紙 12:1-2、「ですから、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを心に留めて、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分のからだをささげることを強く勧めます。これが皆さんの真の正しい礼拝です。 「この世の型に従うのではなく、心を一新することによって変えられなさい。そうすれば、神の御心が善い、喜ばしい、完全な御心であることを試し、承認することができるでしょう。」

2. ヨシュア記 24:15、「しかし、主に仕えることがあなたにとって望ましくないと思うなら、今日、誰に仕えるかを自分で決めなさい。あなたの先祖がユーフラテス川の向こうで仕えていた神々か、それともあなたが住んでいる土地のアモリ人の神々か。しかし、私と私の家族は主に仕えます。

2歴代誌35:16 こうして過越の食事を守り、ヨシヤ王の命令に従って主の祭壇に燔祭をささげるための主への奉仕はすべてその日に準備された。

ヨシヤ王は、過越の食事を守り、主の祭壇に全焼のいけにえをささげるように主に仕えるよう命じました。

1. 従順の力 - 犠牲を払ってでも神の命令に従う

2. 王の心 - 主に対するヨシヤの献身

1. 申命記 6:5-6 - 心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。

2. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、自分の体を神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとしてささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。

2歴代誌35:17 そのとき、そこにいたイスラエルの人々は過越の祭りと、種なしパンの祭りを七日間守った。

イスラエルの子らは過越の祭りと種なしパンの祭りを7日間祝いました。

1. 神の忠実さは、神が民に過越の祭りと種なしパンの祭りを祝うように指示した方法に表れます。

2. 神に対する私たちの忠実さは、神の命令に従い、過越の祭りと種なしパンの祭りを祝うことによって示されます。

1. 出エジプト記 12:1-14 - 過越の祭りを祝うためのイスラエル人への神の指示。

2. 申命記 16:1-8 - 種なしパンの祭りを祝うためのイスラエル人への神の指示。

2歴代誌35:18 また、預言者サムエルの時代からイスラエルで行われていたような過越祭はありませんでした。イスラエルのすべての王も、ヨシヤが守ったような過越の祭りを守りませんでした。また、祭司、レビ人、その場にいたすべてのユダとイスラエル、そしてエルサレムの住民も同様でした。

ヨシヤの過越祭は、預言者サムエルの時代以来、イスラエルで最も記憶に残る過越祭であり、ユダ、イスラエル、エルサレムの住民全員で祝われました。

1. 祝賀の力: ヨシヤの過越祭がどのように楽しい集会の重要性を思い出させるか

2. 過去を思い出す: ヨシヤの過ぎ越しが私たちに歴史を正しく認識することをどのように教えているか

1. 申命記 16:3-4 - 「あなたは、パン種を入れたパンを一緒に食べてはならない。七日間は、種を入れないパンと一緒に食べなければならない。あなたにとって苦しみのパンは、あなたの全日々を急いでエジプトの国から出てきたものである。」人生の中で、あなたはエジプトの地から出てきた日のことを覚えているかもしれません。

2. マタイ 26:17-19 - さて、種なしパンの最初の日に、弟子たちがイエスのところに来て、「過越の食事を食べるために、どこで準備させてもらえますか?」と言いました。彼は言いました、「街に入って、ある男のところに行って、こう言いなさい。『先生は、私の時が近づいています』と言いました。」私は弟子たちと一緒にあなたの家で過越の祭りを行います。弟子たちはイエスの指示どおりに過越の食事の準備をしました。

歴代誌第二 35:19 ヨシヤの治世の十八年に、この過越の祭りが行われました。

ヨシヤは治世18年目に過越の祭りを祝いました。

1. 神の戒めを守ることの重要性

2. 従順の力

1. 出エジプト記 12:14-20 - 過越の祭りを守るという本来の戒め

2. 申命記 6:4-9 - 心を尽くし、魂を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。

歴代誌第二 35:20 このすべての後、ヨシヤが神殿を準備したとき、エジプトの王ネコがユーフラテスのほとりでカルケミシュと戦うために上って来たので、ヨシヤは彼に対して出陣した。

ユダの王ヨシヤは神殿を準備し、ユーフラテス川のほとりでカルケミシュと戦っていたエジプト王ネコと対峙しました。

1. 準備の力: ヨシヤの準備がいかにして勝利につながったか

2. 勇気の代償: ヨシヤはいかにして王に立ち向かう勇気を持ったか

1. エペソ 6:10-18 - 霊的戦いに備えて神の武具を着る

2. ヘブライ 11:32-40 - 犠牲を払ってでも神に従うことを選んだ人々の例

2歴代誌35:21 しかし、彼は使者を自分のところに遣わして言った、「ユダの王よ、私と何の関係があるのですか」。今日、私はあなたに敵対するのではなく、私が戦争をしている家に敵対します。神が私に急いで命じられたからです。神があなたを滅ぼさないように、私と一緒にいる神に干渉しないようにしてください。

ユダの王ヨシヤはエジプトのネコ王に使者を送り、彼は自分と戦うために来たのではなく、神の命令に従って別の敵と戦うために急ぐつもりであることを伝えた。彼はネコに、ジョサイアと共におられる神が滅ぼされないように、干渉しないようにと警告しました。

1. 神の戒めに従う: 何があっても、神の戒めに疑問を持たずに従うことが重要です。

2. 神の計画を妨げない: 破壊や苦しみを引き起こす可能性があるため、神の計画を妨げないことが重要です。

1. 申命記 28:1-2 - 「そして、もしあなたがあなたの神、主の声に忠実に従い、今日私があなたに命じるすべての戒めを注意深く守るなら、あなたの神、主はあなたをすべての国々の上に高く上げてくださるでしょう。」そして、もしあなたがあなたの神、主の声に従うなら、これらすべての祝福があなたに降りかかり、あなたを襲うでしょう。」

2. ヤコブ 4:13-15 - 「さあ、来なさい、今日か明日、私たちはあれこれの町に行って、そこで一年過ごし、貿易をして儲けよう、それでも明日はどうなるかわからない、と言っている人たちよ。 「あなたの人生は何ですか？あなたは一瞬現れては消える霧のようなものです。代わりに、あなたはこう言うべきです、主が御心であれば、私たちは生きてこれやこれをするでしょう。」

2歴代誌35:22 それにもかかわらず、ヨシヤは彼から顔を背けず、彼と戦おうと変装し、神の口から出たネコの言葉に耳を貸さず、メギドの谷に戦いに来た。

ヨシヤはネコからの神の警告に従うことを拒否し、代わりに変装してメギドの谷で戦いました。

1. 神の命令に従いなさい: 歴代誌下 35:22 の考察

2. 神の声を聞く: 歴代誌下 35:22 の研究

1. サムエル第一 15:22 - 「サムエルは言った、「主は、主の御声に従うことと同じように、全焼のいけにえや犠牲を大いに喜ばれるのでしょうか。見よ、従うことは犠牲にまさり、聞くことは人の脂肪に勝ります。」ラムズ。」

2. 申命記 8:19 - 「そして、もしあなたがあなたの神、主を忘れて、他の神々に従って歩き、彼らに仕え、それらを崇拝するなら、私は今日、あなたがたは必ず滅びることをあなたに対して証言します。 」

歴代誌第二 35:23 射手たちはヨシヤ王に向かって射た。そこで王は家来たちに言った、「私を去らせてください。」私はひどい傷を負っているからです。

ヨシヤ王は射手によって射殺され、負傷したため家臣たちに連れて行くよう指示した。

1. 困難の時の祈りの力 - 歴代誌第二 32:20-21

2. 神への従順の重要性 - 歴代第二 34:1-3

1. 詩篇 34:19 - 義人の苦しみは多いが、主はそのすべてから彼を救い出してくださる。

2. イザヤ書 53:5 - しかし、彼は私たちの罪のために負傷し、私たちの咎のために傷を負いました。私たちの平和の懲罰が彼にありました。そして彼の打ち傷によって私たちは癒されるのです。

2歴代誌 35:24 そこで、彼の家臣たちは彼をその戦車から連れ出し、彼が持っていた二番目の戦車に乗せた。そして人々は彼をエルサレムに連れて行き、彼は死に、先祖たちの墓の一つに埋葬された。そしてユダとエルサレムの全土がヨシヤの死を悼んだ。

ユダの王ヨシヤは戦いで亡くなり、先祖たちの墓に埋葬されるためにエルサレムに運ばれました。ユダとエルサレム全土が彼のために悲しみました。

1. 私たちの行動の結果、歴代誌第二 35:24

2. 亡くなった人たちを悼むことの重要性、歴代誌第二 35:24

1. 伝道者の書 7:1-2 - 嘆く時、踊る時

2. ローマ人への手紙 12:15 - 悲しむ人たちとともに悲しんでください。

2 歴代誌 35:25 エレミヤはヨシヤのために嘆いた。そして歌う男も女もみな、今日に至るまでその嘆きの中でヨシヤのことを語り、それをイスラエルで定めた。見よ、そのことが哀歌の中に記されている。

エレミヤはヨシヤの死を悼み、歌う男女が彼のことを嘆きの声で語り、それは書き留められ、今日まで記憶に残っています。

1. ヨシヤ王の遺産: イスラエルへの貢献を思い出す

2. 色褪せない嘆きの力：私たちはいかにして戦死した人々を偲んでいるか

1. エレミヤ 9:17-21

2. ローマ人への手紙 8:31-39

歴代誌第二 35:26 さて、ヨシヤの残りの行為とその善良さは、主の律法に記されているとおりである。

ヨシヤの行為と善行は主の律法に記されています。

1. 神に忠実に生きることの重要性

2. 神の律法に従い、正しいことを行う

1. 詩篇 119:1-2 「その道に罪のない人、主の律法に従って歩む人は幸いです。主の証しを守り、心から主を求める人は幸いです。」

2. マタイ 7:21 「わたしに『主よ、主よ』と言う者がみな天の国に入るわけではありません。天におられるわたしの父の御心を行う者が天の御国に入るのです。」

2歴代誌35:27 そして見よ、彼の行為は最初と最後、イスラエルとユダの王の書に記されている。

この箇所は、ヨシヤ王の行為がイスラエルとユダの王の書に記録されたことを語っています。

1. 信仰の遺産: 神の物語の中で自分の居場所を見つける

2. 忠実な人を思い出す: 義人の記憶を尊重する

1. マタイ 25:23 - 「彼の主君は彼に言った、『よくやった、善良で忠実な僕よ、あなたはいくつかのことについては忠実でした。私はあなたを多くのことについて支配者にしてあげます。』

2. イザヤ書 38:3 - 「ヒゼキヤは言った、『わたしが主の家に上るしるしは何ですか』。」

歴代誌第二 36 章には、エホアハズ、エホヤキム、エホヤキン、ゼデキヤの治世、エルサレムの破壊、バビロンへの流刑など、ユダ王国の最後の年が描かれています。

第 1 段落: この章は、ユダに対するエホアハズの邪悪な統治を強調することから始まります。彼はファラオネコの捕虜となり、弟のエホヤキムが王として即位します(歴代誌下36:1-4)。

第 2 段落: この物語は、エホヤキムが悪の道を歩み続け、バビロンの王ネブカドネザルからの抑圧にどのように直面するかに焦点を当てています。彼は治世中に亡くなり、息子のエホヤキンが一時的に王となり、その後バビロンに捕虜とされました(歴代誌下36:5-10)。

第 3 段落: この記述では、ゼデキヤがどのようにしてユダの最後の王になったかが強調されています。悔い改めてバビロニアの支配に従うようエレミヤや他の預言者からの警告にもかかわらず、彼はネブカドネザルに反逆しました（歴代誌下36:11-14）。

第 4 段落: 焦点は、エルサレムの不従順に対する神の裁きの記述に移ります。市はネブカドネザルの軍隊に包囲され、神殿は破壊され、多くの人々が殺されたり捕虜になったりしました（歴代誌下36:15-21）。

第 5 段落:この記述は、70 年間の捕虜生活を経て、追放されたイスラエル人が自分たちの土地に戻ることを許可したペルシャ王キュロスの布告について言及して終わります。これはエレミヤを通しての神の約束を実現します(歴代誌下36:22-23)。

要約すると、歴代誌第二の第 36 章は、ユダ王国統治の最後の年に経験した衰退、破壊、追放を描いています。邪悪な統治を通じて表明された不服従と、反逆によって直面した裁きを強調しています。外国勢力によって行われた捕虜の努力と、神の介入によって経験された回復について言及。この章を要約すると、この章は、反逆の結果として生じる結果を強調しながら、不従順によって表明された両方の選択を紹介する歴史的記述を提供する 神の正義を表す具体化 預言の成就に関する肯定 創造主である神と選ばれた民であるイスラエルとの間の契約関係を尊重することへのコミットメントを示す遺言

2歴代誌36:1 そこで、その地の民はヨシヤの子エホアハズを捕らえ、父に代わってエルサレムの王とした。

父ヨシヤが亡くなった後、その地の民はエホアハズをエルサレムの新しい王に選びました。

1. 生涯にわたって忠実に神に仕えることの重要性。

2. 神は義なる指導者が私たちの後を継ぐことを保証してくださいます。

1. ヘブライ 11:6 - 「信仰がなければ、神を喜ばせることは不可能です。なぜなら、神のもとに来る者はだれでも、神が存在し、神が熱心に求める者たちに報いてくださることを信じなければならないからです。」

2. 歴代誌第二 7:14 - 「わたしの名で呼ばれるわたしの民が、へりくだって祈り、わたしの顔を求め、その邪悪な道から立ち返るなら、わたしは天からその声を聞き、彼らの罪と罪を赦します。」彼らの土地を癒すでしょう。」

歴代誌第二 36:2 エホアハズが統治し始めたときは二十三歳で、エルサレムで三か月統治した。

エホアハズは23歳でエルサレムの統治を開始し、3か月間統治しました。

1. 人生のもろさ: 物事の変化の速さ

2. 一瞬一瞬を最大限に生きる

1. 詩篇 39:4-5 主よ、私の命の終わりと私の日数を示してください。私の人生がどれほど儚いものであるかを教えてください。あなたは私の日々をほんのわずかなものにしてくれました。私の年月はあなたの前では何でもありません。安全そうに見える人であっても、誰もが息を呑むような存在です。

2. ヤコブ 4:14 なんというか、明日何が起こるかさえあなたには分からないのです。あなたの人生は何ですか？あなたは一瞬現れて消える霧です。

2歴代誌36:3 そこでエジプト王は彼をエルサレムで捕らえ、その地を銀百タラントと金一タラントで処刑した。

エジプトのファラオ王はユダのエホヤキム王を退位させ、その地に銀100タラントと金1タラントの罰金を課しました。

1. 反逆の代償: 神の権威を拒否した結果

2. 神の主権：神の摂理を理解する

1. ローマ 13:1-2 - 「すべての人を統治する権威に服従させなさい。神以外に権威はなく、存在する権威は神によって定められたものだからです。」

2. 箴言 16:9 - 「人の心は自分の道を計画するが、主はその歩みを確立される。」

2歴代誌36:4 エジプト王は弟エリアキムをユダとエルサレムの王とし、その名をエホヤキムと改めた。そこでネコは弟エホアハズを連れてエジプトに連れて行った。

エジプトのファラオ・ネコは弟のエリアキムをユダとエルサレムの王に任命し、名前をエホヤキムに変えました。それから彼は弟エホアハズを連れてエジプトに連れて行きました。

1. 地上の王ではなく、神だけに信頼を置きなさい。

2. 神は主権者であり、私たちの人生を支配しておられます。

1. エレミヤ 17:5-7 - 主はこう言われます、「人を信頼し、肉を力とする者、その心が主から離れる者は呪われる。

6 彼は荒野の低木のようで、何の良いことも起こらないだろう。彼は荒野の乾いた場所、無人の塩の地に住むだろう。

2. 詩篇 146:3-4 - 君主や人の子に信頼を置いてはなりません。彼らには救いがありません。

4 息が消えると、彼は土に戻ります。まさにその日、彼の計画は消滅した。

歴代誌第二 36:5 エホヤキムは二十五歳で治世を始め、十一年間エルサレムで治世した。そして彼は彼の神、主の目に悪を行った。

エホヤキムは25歳の時にエルサレムで11年間統治し始め、主の目に悪を行いました。

1. 神の意志に従わないことの危険: エホヤキムの研究

2. 悪を行った結果: エホヤキムの治世から学ぶ

1. ローマ 12:2 - この世の型に従うのではなく、心を一新して自分を変えてください。

2. 伝道の書 12:13 - 問題の終わり。すべてが聞かれました。神を畏れ、その戒めを守りなさい。これが人間の全義務だからです。

2歴代誌36:6 バビロンの王ネブカドネザルが彼に向かって来て、彼を足かせで縛り、バビロンに連れて行った。

バビロンの王ネブカドネザルはユダのエホヤキム王と戦い、彼を捕らえてバビロンに連れて行きました。

1. 神の主権: 神はどのようにして常に支配されているのか

2. 従順の重要性: 神の命令に従うことは祝福をもたらす

1. ダニエル 4:34-35 - そして、日々の終わりに、私はネブカドネザルが私の目を天に上げ、私の理解力が私に戻り、私はいと高き方を祝福し、永遠に生きておられる方を賞賛し、尊敬しました。その統治は永遠の統治であり、彼の王国は世代から世代へと続く

2. イザヤ書 46:10-11 - 初めから終わりを宣言し、古代からまだ行われていないことを宣言し、こう言います、「私の助言は有効です、そして私はすべての喜びを尽くします：東から貪欲な鳥を呼びます」 、遠い国から私の忠告を実行する男です。はい、私はそれを話しました、私もそれを実現させます。私はそれを目的としたので、私もそれを行います。

2歴代誌36:7 ネブカドネザルはまた、主の宮の器物をバビロンに運び、バビロンの神殿に置いた。

ネブカドネザルはエルサレムの主の家の聖なる器の一部をバビロンに持ち帰り、自分の神殿に置きました。

1. 神の主権: 神はどのようにして悪い人々や悪い状況をご自身の利益のために利用されるのか

2. 神の主権: 私たちの間違いにもかかわらず、神の計画はどのようにして成功するのか

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. イザヤ書 46:10 - 初めから終わりを宣言し、古代からまだ行われていないことを宣言して、こう言います、「私の助言は有効です、そして私はすべての喜びを尽くします。」

歴代誌第二 36:8 さて、エホヤキムの残りの行為、彼の行った忌まわしい行為、および彼の中に見られたことは、イスラエルとユダの王の書に書かれている。そして彼の子エホヤキンが統治した。彼の代わりに。

1: 罪の結果は、人が死んだ後も長く感じられることがあります。

2: 賢明な選択をし、神に喜ばれる人生を送ることの大切さ。

1: ガラテヤ 6:7-8 - だまされないでください。神は嘲笑されません。人がまくものは、神も刈り取るからです。自分の肉に種を蒔く人は肉から腐敗を刈り取りますが、御霊に種を蒔く人は御霊から永遠の命を刈り取るからです。

2: 箴言 14:12 - 人には正しいと思われる道がありますが、その終わりは死への道です。

歴代誌第二 36:9 エホヤキンが統治し始めたときは八歳で、エルサレムで三か月と十日間統治した。そして彼は主の目に悪を行った。

エホヤキンの治世は悪によって特徴づけられました。

1. 罪の危険性、箴言 14:12

2. 正しく生きることの重要性、テトス 2:12

1. エレミヤ 22:24-30

2. ダニエル 1:1-2

2歴代誌36:10 年が明けると、ネブカドネザル王は人を遣わして、主の宮の立派な器物とともにバビロンに連れて行き、弟のゼデキヤをユダとエルサレムの王とした。

ネブカドネザル王はエホヤキン王をバビロンに連れて行き、弟のゼデキヤをユダとエルサレムの王に任命しました。

1. 神は主権者であり、私たちの人生の困難な時期を利用して、ご自身の意志を実現することができます。

2. 神は困難な状況を良いものに変えることができます。

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. 詩篇 33:11 - しかし、主の計画は永遠に堅く、御心の目的は世々を通じて変わりません。

歴代誌第二 36:11 ゼデキヤは治世を始めたとき一二十歳で、エルサレムで十一年間治世した。

ゼデキヤは21歳でエルサレムの王となり、11年間統治しました。

1. 若い王の賢明な決断の重要性。

2. 生涯にわたる奉仕の価値。

1. 箴言 16:9 - 人間は心の中で自分の進路を計画しますが、主はその歩みを確立されます。

2. ピリピ 3:13-14 - 兄弟姉妹の皆さん、私はまだそれを理解していないと思います。しかし、私がしていることは一つです。後ろのものを忘れ、前のものに向かって力を尽くし、神がキリスト・イエスにおいて私を天に召してくださった賞を勝ち取るという目標に向かって突き進んでいきます。

2歴代誌36:12 彼はその神、主の目に悪とされることを行い、主の口から語る預言者エレミヤの前でへりくだることはなかった。

ユダのエホヤキム王は、主に代わって語っていた預言者エレミヤの前で謙虚にならず、主に背きました。

1. 神の使者の前で謙虚になる

2. 神の言葉に従います

1. ヤコブ 4:10 - 主の御前で謙虚になりなさい。そうすれば主はあなたを高めてくださるでしょう。

2. 申命記 28:1-2 - そして、あなたの神、主の御声を熱心に聞き、今日わたしがあなたに命じるすべての戒めを守り、実行するなら、あなたの神、主はこうなるであろう。あなたを地上のすべての国々の上に高く掲げるであろう。そしてこれらすべての祝福があなたに降りかかり、あなたを襲うだろう。

2歴代誌36:13 また彼は、神にかけて誓わせたネブカドネザル王にも反逆したが、首をかたくなにし、心をかたくなにしてイスラエルの神、主に立ち返らなかった。

ユダのエホヤキム王はネブカドネザルに反逆し、イスラエルの神、主に立ち返ることを拒否しました。

1. 神は主権者であり、神の言葉は至高である

2. 反逆は無駄であり、服従には価値がある

1. イザヤ書 55:8-9 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いのです。

2. 箴言 16:7 人の道が主に喜ばれるとき、神は敵さえも自分と和解させてくださるのです。

2歴代誌36:14 さらに、祭司長たちと民はみな、異教徒のあらゆる忌まわしい行為を行った後、非常に罪を犯した。そして彼がエルサレムに聖別した主の家を汚した。

エルサレムの民と祭司長たちは主に背き、主の家を汚しました。

1. 神の家を汚してはいけない - 歴代誌下 36:14

2. 忌まわしいものから離れなさい - 歴代誌下 36:14

1. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。

2. 詩篇 24:3-4 - 誰が主の山に登ることができますか?誰が彼の聖なる場所に立つことができるでしょうか？きれいな手と純粋な心を持ち、偶像を信じたり、偽りの神に誓ったりしない人。

2歴代誌36:15 彼らの先祖の神、主は使者たちによって彼らのもとに遣わされ、時々立ち上がって遣わされた。なぜなら彼は民と自分の住む場所に対して憐れみを抱いていたからです。

神はご自分の民を憐れみ、彼らにメッセージを伝えるために使者を送りました。

1. 思いやり: 行動への呼びかけ

2. 神の慈悲

1. イザヤ書 55:1-3 「ああ、渇いている人はみな、水のところに来なさい。お金のない人は来なさい。買って食べなさい。そうです、来なさい。お金も代価もなく、ぶどう酒と牛乳を買いなさい。」 「なぜあなたがたは、パンではないものにお金を使い、満足できないものに労力を費やすのですか。熱心に私の言うことを聞いて、おいしいものを食べて、魂が肥えることを喜びましょう。耳を傾けて来てください。」私に言わせれば、聞いてください、そうすればあなたの魂は生きるでしょう。」

2. マタイ 5:7 - 「憐れみ深い人たちは幸いです。彼らは憐れみを得るでしょう。」

2歴代誌36:16 しかし、彼らは神の使者たちを嘲笑し、神の言葉を軽蔑し、預言者たちを悪用し、ついには主の怒りがその民に対して起こり、もはや救済策はなくなった。

神の民は神の怒りを抑えられなくなるまで預言者を嘲笑し、軽蔑し、悪用しました。

1. 神の言葉を拒否した場合の結果

2. 神の怒りの力

1. ローマ 2:4-5 - それとも、神の親切があなたを悔い改めに導くためにあることを知らずに、神の親切、忍耐、忍耐の豊かさを過信しているのでしょうか。しかし、あなたはかたくなで悔い改めない心のせいで、神の正しい裁きが明らかにされる怒りの日に、自分のために怒りを蓄えているのです。

2. ヘブライ 3:12-13 - 兄弟たち、あなたがたのうちに邪悪な不信仰な心が生ける神から離れてしまわないように気をつけなさい。しかし、今日召されている限り、あなたがたのうち誰も罪の欺瞞によってかたくなにならないように、毎日互いに勧めなさい。

2歴代誌36:17 そこで、彼はカルデヤ人の王を彼らのもとに連れてきたが、王は彼らの聖所の家で彼らの若者たちを剣で殺し、若者や乙女、老人、あるいは年老いてかがんだ者に対しては何の憐れみもなかった。 ：彼はそれらをすべて自分の手に渡した。

カルデアの王は、老いも若きも、男も女も容赦せず、ユダの民に破壊をもたらしました。

1. 神の憐れみは絶えることがない - コリント人への手紙第二 1:3-4

2. 反逆の結果 - イザヤ書 1:19-20

1. エレミヤ 32:18-19 - 神の民に対する神の忠実さと憐れみ。

2. エゼキエル 18:23 - すべての人は自分の行いに応じて裁かれます。

2歴代誌36:18 また、大小を問わず神の宮のすべての器物、主の宮の宝物、王とその君たちの宝物。これらすべてを彼はバビロンにもたらしました。

バビロニア人はユダに侵攻したとき、神の家と主の家のすべての器、宝物、富、さらには王とその君主たちの宝物を奪いました。

1. 貪欲の悪：物質主義の落とし穴を避けるにはどうすればよいか

2. 満足の重要性: 所有物ではなく神のうちに喜びを見つける

1. マタイ 6:19-21 - 虫とさびが滅び、盗人が押し入って盗む地上に自分のために宝を積んではなりません。むしろ、虫もさびも滅ぼさず、盗人がいない天に宝を積んでください。侵入したり盗んだりしないでください。あなたの宝があるところには、あなたの心もあるからです。

2. テモテ第一 6:6-10 - しかし、満足を伴う敬虔さは大きな利益です。なぜなら、私たちは世に何ももたらしませんし、世から何かを取り除くこともできないからです。しかし、衣食住があれば、それで満足できるでしょう。しかし、金持ちになりたいと願う人は誘惑や罠に陥り、人々を破滅と破滅に陥らせる多くの無意味で有害な欲望に陥ります。お金への愛はあらゆる種類の諸悪の根源だからです。この渇望のために、信仰から離れ、多くの苦しみで自分自身を突き刺す人もいます。

2歴代誌36:19 そして彼らは神の宮を焼き、エルサレムの城壁を破壊し、そのすべての宮殿を火で焼き、そのすべての立派な器物を破壊した。

エルサレムの人々は神の神殿を破壊し、城壁を焼き払い、宮殿とその所有物をすべて焼き払いました。

1. 神の家: 破壊するのではなく崇拝する場所

2. 罪が私たちの世界に与える永続的な影響

1. 詩篇 127:1 - 主が家を建てない限り、家を建てる者の労働は無駄になります。

2. ヘブライ 13:8 - イエス・キリストは、昨日も今日も永遠に同じです。

2歴代誌36:20 そして、剣から逃れた者たちは彼をバビロンに連れて行った。そこで彼らはペルシャ王国の治世まで彼とその息子たちの召使でした。

バビロンのネブカドネザル王はユダのエホヤキム王を破り、生き残った人々をバビロンに捕らえ、ペルシャ王国まで捕虜として残されました。

1. あらゆる状況における神の主権

2. 不服従の結果

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを知っています。

2. エレミヤ 29:11 - わたしは、あなたがたに対して思っている思いを知っている、と主は言われる、それは、あなたがたに期待される結末を与えるための、悪の思いではなく、平和の思いである、と。

2歴代誌36:21 エレミヤの口による主の言葉を成就するため、地が安息日を享受するまで、彼女が荒れ果てて横たわっている限り、彼女は安息日を守り、三十年を全うした。

神の言葉はエレミヤを通して成就し、その地は荒廃しながらも70年間安息日を守ることを余儀なくされた。

1. 神の言葉の力: それが私たちの生活をどのように変え、形作るのか

2. 安息日の重要性: 休憩をとることで私たちはどのように変わるのか

1. エレミヤ 1:12 - 「そこで主はわたしに言われた、『あなたはよくご覧になった。わたしは急いでその言葉を実行するからである。』」

2. イザヤ書 58:13-14 - 「もしあなたが安息日から足をそらし、私の聖日に自分の楽しみをすることから離れ、安息日を喜び、主の聖なる日、名誉あるものと呼び、主を敬うべきではない」自分のやり方をすることも、自分の楽しみを見つけることも、自分の言葉を話すこともしない。そうすれば、あなたは主にあって喜びなさい。そうすれば、わたしはあなたを地上の高い所に乗らせて、あなたのヤコブの遺産であなたを養わせよう。父：主の口がそれを語られたからです。」

2歴代誌36:22 ペルシャ王キュロスの元年に、エレミヤの口から語られた主の言葉が成就するように、主はペルシャ王キュロスの霊を奮い立たせ、全土に宣言をされた。彼の王国全体を、それをまた書面に残してこう言いました。

ペルシャ王としてのキュロスの治世の最初の年に、主はエレミヤによって語られた主の言葉が成就するように、王国中に宣言を行うようキュロスを鼓舞されました。

1. 神はご自身の計画を実現するために神秘的な方法で働く

2. 神の言葉の力とその成就

1. ローマ 8:28- そして私たちは、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを知っています。

2. イザヤ書 55:11- わたしの口から出るわたしの言葉は、そのようになります。それはわたしにむなしく返されることはなく、わたしの望むことを成し遂げ、わたしが送った事柄において繁栄するでしょう。

2歴代誌36:23 ペルシアの王キュロスはこう言った、「地上のすべての王国は天の神、主がわたしに与えてくださった。そして彼は私に、ユダにあるエルサレムに家を建てるよう命じました。彼の民全員の中で誰がいますか？彼の神、主が彼とともにおられ、彼を上らせてください。

ペルシャの王クロスは、天の神、主から地上のすべての王国を与えられ、エルサレムに家を建てるよう命じられたと宣言しました。彼は、彼の民の中で誰が喜んで行って助けてくれるか尋ねました。

1. 私たちは主に仕えるようにどのように召されているのでしょうか?

2. 約束を果たされる神の忠実さ

1. ローマ人への手紙 12:1、「ですから、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを心に留めて、聖なる、神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これがあなた方の真の正しい礼拝です。」

2. 歴代誌第二 7:14、「わたしの名で呼ばれるわたしの民が、へりくだって祈り、わたしの顔を求め、その邪悪な道から立ち返るなら、わたしは天からその声を聞き、彼らの罪と罪を赦します」彼らの土地を癒すでしょう。」

エズラ記 1 章には、イスラエル人がエルサレムに戻って神殿を再建することを許可するペルシャ王キュロスの布告が記されています。

第 1 段落: この章は、神がペルシャ王キュロスの霊をどのようにかき立てて、王国全土に布告を発布するかを強調することから始まります。彼は、神がエルサレムの神殿を再建するよう自分に任命し、この目的のために帰還することを望むすべてのイスラエル人を許可したと宣言します（エズラ1:1-4）。

第 2 段落: 物語は、ネブカドネザルによってエルサレムの神殿から持ち去られた金銀製品をキュロスがどのようにして返すかに焦点を当てています。彼はユダの王子シェシュバザルに彼らを託し、再建された神殿で彼らを修復するための指示を与えます(エズラ1:5-11)。

要約すると、エズラ記の第 1 章はキュロス王の統治時代に経験された法令と回復を描いています。宣言を通じて表現された神の介入と、神聖な品物の返却によって達成された回復を強調します。イスラエル人に神殿を再建する機会が与えられたこと、およびシェシュバザルに与えられた任命について言及することは、神の恩恵を表す具体化であること、預言の成就に関する肯定であること、創造主である神と選ばれた民であるイスラエルとの間の契約関係を尊重することへの決意を示す遺言であることを述べています。

エズラ記 1:1 さて、ペルシャの王キュロスの元年に、エレミヤの口による主の言葉が成就するために、主はペルシャ王キュロスの霊を奮い立たせ、全期間を通じてこう宣言された。そしてそれを書面にも書いてこう言いました。

主はペルシャのキュロス王の霊を奮い立たせ、王国中に宣言を行いました。

1. 神は私たちの人生と未来を支配しておられます。

2. 神に忠実であり、神の計画に従うことが重要です。

1. イザヤ書 45:1 - 「主は油そそがれた者、わたしが右手を握ったキュロスにこう言われる。御前に諸国民を征服し、王たちの帯を解き、門が閉まらないように御前に扉を開くように」 。」

2. ダニエル 4:34-35 - 「日々の終わりに、私、ネブカドネザルは目を天に上げ、理性が戻り、いと高き方を祝福し、永遠に生きておられる方を賞賛し、讃えました。彼の支配は永遠の支配であり、彼の王国は世代から世代へと存続し、地上のすべての住民は無と見なされ、彼は天の軍勢と地上の住民の間でご自身の意志に従って行動します。彼の手を留めるか、「何をしたの？」と言ってください。

エズラ記 1:2 ペルシャの王キュロスはこう言いました、「天の神、主はわたしに地上のすべての王国を与えてくださいました。そして彼は私に、ユダのエルサレムに家を建てるよう命じました。

ペルシャの王クロスは、天の神、主から地上のすべての王国を与えられ、ユダのエルサレムに主のために家を建てるよう命じられました。

1. 従順な人生を送る: 神の導きに従うことがどのように祝福をもたらすか

2. 主の家を想う心: 天の王国を築く私たちの責任

1. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。この世のパターンに従うのではなく、心を一新することで変化してください。そうすれば、神のご意志が善い、喜ばしい、完全なご意志であるかどうかを試し、承認することができるでしょう。

2. 歴代誌第一 28:2-3 - それからダビデ王は立ち上がって言った、「兄弟たちよ、私の民よ、聞いてください。私は心の中で、契約の箱のために安息の家を建てたいと思っていました。」主、そして私たちの神の足台のために、それを建てる準備をしていました。しかし神は私に、「あなたは戦いに身を投じ、血を流したのだから、私の名のために家を建ててはならない」と言われました。

エズラ記 1:3 すべての神の民の中にだれがいますか。彼の神が彼とともにおられ、彼をユダにあるエルサレムに上らせ、エルサレムにイスラエルの神、主（彼こそが神である）の家を建てさせなさい。

神は誰かがエルサレムに上って主の家を建てるよう呼びかけておられます。

1. 神の家を建てるという呼びかけ: 神は私たちにその計画に参加するようどのように呼びかけておられるか

2. 希望の家: エルサレムは救いと回復をどのように象徴するか

1. エペソ人への手紙 2:19-22 - 私たちはもはや見知らぬ人や外国人ではなく、聖徒たちと同じ国民であり、神の家族の一員です。

2. イザヤ書 2:2-3 - 終わりの日には、主の家の山が山々の頂上に建てられ、丘の上に高くそびえ立つ。そしてすべての国々がそこに流れ込むであろう。

エズラ記 1:4 どこにでも滞在する者は、エルサレムにある神の家のための自由意志の捧げ物のほかに、その場所の人たちに銀、金、品物、獣を援助してもらいなさい。 。

神は、その場所に残る人々に、銀、金、物品、獣、そして自らの自由意志の捧げ物を使って、エルサレムに神の家を建てるのを助けるよう勧めておられます。

1. 寛大の力: 神は私たちに自分自身と所有物を与えるようどのように呼びかけておられるか

2. 与えることの賜物: 私たちの捧げ物が神と他の人たちにとって何を意味するか

1. コリント人への第二 9:7 - 神は喜んで与える人を愛しておられるので、誰もが、いやいやや強制ではなく、自分の決心したとおりに与えなければなりません。

2. マタイ 6:21 - あなたの宝のあるところには、あなたの心もあるからです。

エズラ記 1:5 それから、ユダとベニヤミンの先祖の長たち、祭司、レビ人は、神が霊を起こさせたすべての者たちとともに、エルサレムにある主の宮を建てるために上って行った。

ユダとベニヤミンの人々と祭司、レビ人などが立ち上がり、エルサレムに主の家を建てました。

1. 神の意志に対する私たちの従順

2. 人を育てる力

1. イザヤ書 43:5-7 「恐れるな。わたしはあなたとともにいる。わたしは東からあなたの種を運び、西からあなたを集める。北には諦めなさい、南には守りなさいと言うだろう。」戻さないでください、遠くから私の息子たちを、地の果てから私の娘たちを連れてきてください、私の名前で呼ばれているすべての人でさえも、私は私の栄光のために彼を創造したからです、私は彼を形作りました、そうです、私は彼を作りました。 」

2. ヘブライ人への手紙 11:7-8「信仰によってノアは、まだ見たことのない事柄について神から警告を受け、恐怖に駆られ、家を救う箱舟を用意した。それによって彼は世に罪を定め、その相続人となった」信仰による義です。」

エズラ記 1:6 そこで、彼らの周りにいた者たちはみな、進んでささげたもののほかに、銀の器、金、品物、獣、貴重な物などで手を強めた。

イスラエル人を取り囲んでいた人々は、神殿再建への支援のしるしとして、銀、金、品物、動物、その他の貴重品を差し出しました。

1. 寛大さによって私たちの手を強化する

2. 無私の犠牲を通じて神の働きを支援する

1. コリント人への第二の手紙 9:7 - 「あなたがたは一人一人、しぶしぶでなく、あるいは強いられてでもなく、心に決めたものをささげるべきです。神は喜んで与える人を愛してくださっているからです。」

2. 箴言 11:25 - 「寛大な人は繁栄し、他の人を元気づける者は自分も元気づけられる。」

エズラ記 1:7 また、王クロスは、ネブカドネザルがエルサレムから持ち出した主の宮の器物を持ち出し、神の宮に置いた。

主の器はネブカドネザルによってエルサレムから持ち去られ、神の宮に置かれましたが、王キュロスはそれらを主の宮に戻しました。

1. 主のものを返す

2. 神の家を敬う

1. 出エジプト記 20:4-6 - あなたは、上の天、下の地、あるいは下の水の中にあるものの形をした像を自分のために作ってはなりません。あなたは彼らにひれ伏したり、崇拝したりしてはならない。というのは、あなたの神、主であるわたしはねたむ神であり、わたしを憎む者たちの三代、四代に至るまで親の罪の罪で子供たちを罰するが、私を愛し、わたしの戒めを守る千代の者たちには愛を示すからである。 。

2. 申命記 28:1-14 - あなたがあなたの神、主に完全に従い、今日私があなたに与えるすべての命令に注意深く従うなら、あなたの神、主はあなたを地上のすべての国々の上に高く上げてくださいます。あなたがあなたの神、主に従うなら、これらすべての祝福があなたに降りかかり、あなたに伴います。あなたは都市でも祝福され、田舎でも祝福されるでしょう。

エズラ記 1:8 ペルシアの王クロスは、財務官ミスレダテの手によってそれらを導き出し、ユダの君シェシュバザルまで数えた。

ペルシャの王キュロスは、神の命令に従ってエルサレムの神殿から品物を持ち出し、ユダの王子シェシバザルに与えました。

1. 神は、たとえ混乱と破壊の真っただ中にあっても、私たちの人生を支配しておられます。

2. 自分自身の計画ではなく神の計画を信頼することの重要性。

1. イザヤ書 45:13 「わたしは彼を義のうちによみがえらせた。わたしは彼のすべての道を導く。彼はわたしの町を築き、代償や報酬のためではなく、わたしの捕虜を解放する、と万軍の主は言われる。」

2. ローマ人への手紙 8:28 「そして、神を愛する者たち、すなわち神のご計画に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。」

エズラ記 1:9 その数は次のとおりである。金の充電器三十個、銀の充電器千個、ナイフ九二十個、

主は流刑から戻ってきたユダヤ人たちに、金の充電器30個、銀の充電器1,000個、ナイフ29本を与えられました。

1. 神は私たちに必要なものをすべて与えてくださいます。

2. 主を信頼してください。そうすれば主はあなたを支えてくださいます。

1. 詩篇 37:25 「わたしは若かったが、今は年をとったが、見捨てられた義人やその子供たちがパンを乞うのを見たことがない。」

2. マタイ 6:31-33 「だから、『何を食べようか』と心配してはなりません。」または「何を飲もうか？」または「何を着ましょうか？」 「なぜなら、異邦人はこれらすべてのものを求めているからです。そして、あなたがたの天の父は、あなたがたがそれらすべてを必要としていることを知っています。しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべてあなたに加えられるでしょう。」

エズラ記 1:10 金のベーソンが三十個、第二種の銀のベーソンが四百十個、その他の器が千個。

この箇所には、金のベーソン30個、銀のベーソン410個、その他の器1,000個について言及されています。

1. 神は私たちが神を敬うために自分の富から最善を尽くすことを望んでいます。

2. 私たちは自分の資源を神の働きに惜しみなく与えるために活用すべきです。

1. コリント人への第二の手紙 8:7 - ですから、あなたがたは、信仰、言葉、知識、あらゆる勤勉、そして私たちへの愛において、すべてにおいて豊かであるように、この恵みにも豊かであることがわかります。

2. 箴言 3:9-10 - あなたの所有物と、あなたのすべての増加の初穂をもって主を敬え。そうすればあなたの納屋はたくさんで満たされ、あなたの桶は新しいワインで溢れるでしょう。

エズラ記 1:11 金と銀の器はすべて五千四百でした。シェシュバザルはこれらすべて、バビロンからエルサレムに連れてこられた捕囚のことを持ち出しました。

シェシバザルは、捕虜となった人々の中から、バビロンからエルサレムに五千四百の金銀の器を持ち帰った。

1. 供給の力: 神は常にどのように供給してくださるのか

2. 捕らわれの身における神の忠実さ: 神はご自分の民をどのように気遣われるか

1. フィリピ 4:19 - 「そして私の神は、キリスト・イエスにおける栄光の富に応じて、あなたがたのあらゆる必要を満たしてくださいます。」

2. エレミヤ 29:11-14 - 「わたしはあなたがたに対して持っている計画を知っているからです、と主は言われる、あなたに将来と希望を与えるために、悪ではなく福祉の計画を立てている。そのとき、あなたはわたしを呼んで来て、 「私に祈ってください、そうすればあなたの言うことを聞きます。あなたが心を尽くして私を捜すとき、あなたは私を捜し、私を見つけるでしょう。」

エズラ記 2章には、バビロンからエルサレムに帰還した流刑者の詳細なリストが記載されており、その中には先祖の家族や各グループの人数も含まれています。

第 1 段落: この章は、ゼルバベル、エシュア、ネヘミヤ、セラヤ、レラヤ、モルデカイ、ビルシャン、ミスパル、ビグバイ、レホム、バアナを含む、帰還した流刑者の指導者を列挙することから始まります。また、帰還した各部族の人数についても言及されています（エズラ記 2:1-2）。

第 2 段落: この物語は、亡命から戻った家族とその数についての包括的な説明を提供することに焦点を当てています。そこには、彼らの出身地と、彼らと一緒に戻ってきた人の数についての詳細が含まれています（エズラ書 2:3-35）。

第 3 段落: この記述は、帰還したが記録が欠落しているために系図を証明できなかった追加のグループを強調しています。彼らは、大祭司がウリムとトンミムに相談できるようになるまで、祭司として奉仕することができませんでした（エズラ書 2:36-63）。

要約すると、エズラ記の第 2 章は、亡命者の帰還回復中に経験した記録と列挙を描いています。リーダーのリスト化を通じて表現されたドキュメントの強調表示と、ファミリーの記録を通じて達成された列挙。不完全な系図のために行われた排除の取り組みと将来の解明への期待についての言及 細心の注意を表す具体例 遺産に対する保存に関する肯定 創造主である神と選ばれた民であるイスラエルとの間の契約関係を尊重することへのコミットメントを示す遺言

エズラ記 2:1 さて、これらは捕囚から上って来た州の子らであり、バビロンの王ネブカドネザルがバビロンに連れ去り、再びエルサレムとユダに戻ってきた人々である。彼の街へ。

ネブカドネザルによって連れ去られたユダ州の人々の一団はエルサレムとユダに戻り、それぞれがそれぞれの都市に戻りました。

1.「神は亡命中でも忠実である」

2.「故郷への帰還：新たなる希望」

1. イザヤ書 43:1-7、「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆しないでください。わたしはあなたの神だからです。わたしはあなたを強めます、そうです、わたしはあなたを助けます、わたしの義の右の手であなたを支えます」 。」

2. 詩篇 126:1-3、「主がシオンの捕囚を連れ戻されたとき、私たちは夢を見る人々のようでした。そのとき、私たちの口は笑いで満たされ、私たちの舌は歌で満たされました。それから彼らは国々の中で言いました。主は私たちのために素晴らしいことをしてくださいました！」

エズラ記 2:2 ゼルバベルとともに来たのは、イエシュア、ネヘミヤ、セラヤ、レラヤ、モルデカイ、ビルシャン、ミツパル、ビグバイ、レホム、バアナである。イスラエルの民の男性の数:

この箇所にはゼルバベルとともにエルサレムに来た人々の名前が列挙されています。

1. 神の忠実さは、契約を守り、神の民をエルサレムに連れ戻す神の忠実さの中に見られます。

2. 神の恵みは、帰還の際に神の民を導くためにゼルバベルのような指導者を神が備えられたことに見られます。

1. エズラ記 2:2

2. ヘブライ人への手紙 11:11-12 - 「サラ自身、信仰によって、高齢であっても妊娠する力を与えられました。それは、彼女は約束した彼を忠実だと考えていたからです。そのため、一人の男から、死んだも同然の彼が生まれました。」天の星と同じくらい多く、海岸の無数の砂粒と同じくらい多くの子孫がいる。」

エズラ記 2:3 パロシュの子孫は二千百七十二人。

この箇所にはパロシュの子孫の数が二千百七十二人であると記されています。

1: 神は私たち一人ひとりに対して計画を持っています。神は各家族から来る正確な人数をご存知であり、私たちの家族の規模に関係なく、私たちに必要なものを備えてくださいます。

2: 未来がどうなるかは私たちには分からないかもしれませんが、神は知っています。私たちの状況がどのようなものであっても、私たちは神の計画と神の備えを信頼することができます。

1: イザヤ書 46:10-11 わたしは、初めから、昔から、これから起こることの終わりを知らせます。私は言います、私の目的は変わりません、そして私は私の望むことはすべて行います。東から私は猛禽類を呼び寄せます。遠い国から、私の目的を達成してくれる男が来た。私が言ったこと、私が実現すること。私が計画していること、私が行うこと。

2: 詩篇 139:13-16 あなたは私の最も奥深い存在を創造されました。あなたは母の胎内で私を結び合わせてくれました。私があなたを讃美するのは、私が恐ろしいほどに素晴らしく造られているからです。あなたの作品は素晴らしいです、私はそれをよく知っています。私が秘密の場所で作られたとき、地の底で一緒に編まれていたとき、私の骨格はあなたから隠されていませんでした。あなたの目は私の形のない体を見ました。私に定められたすべての日々は、そのうちの一つが現実になる前にあなたの本に書かれていました。

エズラ記 2:4 シェパテヤの子孫は三百七十二人。

シェファテヤの子供たちの記録には372人が含まれています。

1. あなたの祝福を数えましょう: 私たちは神が私たちに与えてくださったすべての良いものを評価する必要があります。

2. 気を引き締めてください: どんなに不利な状況に見えても、私たちは常に神に忠実であり続けるべきです。

1. 申命記 7:9 したがって、あなたの神、主が神であることを知りなさい。イエスは忠実な神であり、ご自分を愛し、戒めを守る千世代の人々に愛の契約を守られます。

2. 詩篇 9:10 あなたの御名を知っている人はあなたを信頼します。主よ、あなたはあなたを求める者たちを決して見捨てられませんでした。

エズラ記 2:5 アラの子孫は七百七十五人。

この箇所には、アラの子孫が775人いると記されています。

1. アラーの多数の子孫を通してわかるように、神はご自分の民に対して寛大で忠実です。

2. アラの大家族に示されているように、私たちは主が約束を与え、守ってくださると信頼すべきです。

1. 詩篇 37:25: 「わたしは若かったが、今は年をとったが、見捨てられた義人やその子供たちがパンを乞うのを見たことがない。」

2. 申命記 7:9: 「ですから、あなたの神、主は神であり、ご自分を愛し、その戒めを守る者たちとの契約と堅固な愛を千代に至るまで守る忠実な神であることを知りなさい。」

エズラ記 2:6 パハトモアブの子孫、イエシュアとヨアブの子孫のうち、二千八百十二人。

パハトモアブ、エシュア、ヨアブの子孫は2,812人でした。

1.「団結の価値：パハトモアブの祝福」

2.「信仰の力：イシュアとヨアブの子孫」

1. 詩篇 133:1 - 「見よ、兄弟たちが一致団結して住むことは、なんと良いことであり、なんと楽しいことだろう。」

2. 使徒 4:32 - 「そして、信じた群衆は心も魂も一つでした…」

エズラ記 2:7 エラムの子孫は千二百五十四人。

エラムの子供たちの数は1,254人でした。

1. 神は、その数に関係なく、ご自分の民すべてに備えを与えます。

2. たとえ少数であっても、神の民は大きな影響を与えることができます。

1. マタイ 18:20 - わたしの名のもとに二人や三人が集まるところ、その中にわたしもいるからです。

2. 詩篇 139:17-18 神よ、あなたの思いは私にとってなんと貴重なものでしょう。それらを合計すると、なんと膨大なことでしょう！数えてみたら、砂以上の数です。目が覚めても、私はまだあなたと一緒にいます。

エズラ記 2:8 ザトゥの子孫は九百四十五人。

ザッツの子供たちの数は945人であった。

1. 神の忠実さは、神の民への備えと保護に表れます。

2. 私たちは神の数と神の計画を信頼できます。

1. 詩篇 33:11 主の勧告は永遠に存続し、その心の計画は世々に伝わる。

2. イザヤ書 46:10 初めから、また古代からまだ成されていないことの終わりを宣言し、こう言います。

エズラ記 2:9 ザッカイの子孫は七百三十人。

この箇所には、ザッカイの家族が760人いたことが記されています。

1. 神はご自分の子供たち一人一人に番号を付け、名前を知っています。

2. 私たちは皆、より大きな信仰の家族の一員です。

1. ルカ 12:7 - 「本当に、あなたの頭の毛はすべて数えられています。恐れることはありません。あなたは多くの雀よりも価値があります。」

2. ガラテヤ 6:10 - 「ですから、機会があれば、すべての人、特に信者の家族に属する人たちに善を行ないましょう。」

エズラ記 2:10 バニの子孫は六百四十二人。

バニの子供たちの数は642人でした。

1: 神は約束を忠実に守り、神の民に備えを与えます。

2: 私たちは主に力と安心感を見出します。

1: イザヤ書 40:29-31 神は気弱な者に力を与え、力のない者に力を増し加えられる。

2: ヘブル人への手紙 13:5-6 わたしは決してあなたを離れたり、見捨てたりしません。ですから、私たちは大胆にこう言うことができます。「主は私の助け手です。主は私の助け手です。」と。恐れることはありません。人間は私に何ができるでしょうか？

エズラ記 2:11 ベバイの子孫は六百二十三人。

通路：

ベバイの子孫、アズガドの子孫、キシュの子孫、六百二十三人。

この一節には、ベバイ、アズガド、キシュの子孫の数が623人であると記録されています。

1. 神の民を追跡する神の忠実さ。

2. 私たちの祝福を数える重要性。

1. 詩篇 90:17 - 「私たちの神、主の恵みが私たちの上にあるように、私たちの手の働きを私たちに確立してください。そうです、私たちの手の働きを確立してください！」

2. ヘブライ 11:22 - 「信仰によって、ヨセフは自分の終わりが近づいたとき、イスラエル人の出エジプトについて語り、自分の埋葬について指示を与えました。」

エズラ記 2:12 アズガドの子孫は千二百二十二人。

アズガドの子孫は1,222人となった。

1: 神は私たちに豊かな人間を与えてくれたので、私たちは周りの人たちに優しさと寛大さを示すことを忘れないようにしましょう。

2: 私たちは、仲間の信者のコミュニティを含め、神が私たちに与えてくださった祝福に感謝する必要があります。

1: エペソ人への手紙 4:32 キリストによって神があなたを赦してくださったように、互いに親切にし、同情心を持ち、互いに赦し合いなさい。

2: ピリピ 2:3-4 利己的な野心やむなしいうぬぼれから何事も行ってはいけません。むしろ、謙虚さをもって自分より他人を大切にし、自分の利益ではなく、お互いの利益に目を向けてください。

エズラ記 2:13 アドニカムの子孫は六百六十六人。

エズラとその民はバビロンでの流刑からエルサレムに戻り、神殿を再建していました。

エズラとその民はバビロンでの流刑からエルサレムに戻り、神殿を再建していました。アドニカムの子供たちの数は666人でした。

1. バビロンに流刑されたにもかかわらず、神の民に対する神の忠実さ

2. 寺院再建の重要性

1. イザヤ書 43:1-7 - 神の救いと救いの約束

2. 詩篇 126:1-3 - 神の忠実さと神の民の刷新を称賛する

エズラ記 2:14 ビグバイの子孫は二千五十六人。

エズラ記 2章14節の一節には，ビグバイの子供たちの数は256人であると述べられています。

1. 神は常にご自分の民の正確な数を知っており、彼らを忠実に保護します。

2. 神への信仰は、神の保護と備えの約束を信頼して、私たちを行動に導くものでなければなりません。

1. 詩篇 147:4 - 彼は星の数を数えます。彼は彼ら全員に名前を付けます。

2. 申命記 7:7-8 - 主があなたに愛を注いで選ばれたのは、あなたが他のどの民よりも多かったからではなく、あなたがすべての民の中で最も少なかったからではなく、主が愛されているからです。あなたは、主が力強い御手であなたを導き出し、奴隷の家から、エジプト王ファラオの手から救い出してくださったという、あなたがたの先祖たちに誓った誓いを守っています。

エズラ記 2:15 アディンの子孫は四百五十四人。

この一節には、アディン部族の子供の数が 454 人であると記載されています。

1. 神は私たち一人ひとりに独自の計画を持っています。

2. 私たちは主の備えと忠実さを信頼できます。

1. エレミヤ 29:11 - 「わたしはあなたがたのために持っている計画を知っている、と主は言われる、あなたを傷つけず繁栄させる計画、あなたに希望と未来を与える計画である。」

2. 詩篇 37:25 - 私は若く、今は年をとりましたが、見捨てられた義人やその子供たちがパンを乞うのを見たことはありません。

エズラ記 2:16 ヒゼキヤのアテルの子孫は九十八歳。

この箇所は、バビロンでの流刑からエルサレムに戻ったヒゼキヤのアテルの家族の人数を述べています。

1. 神の忠実さを思い出させる: 神がどの世代においてもご自分の民にどのように備えられるか

2. 回復された希望：亡命からの帰還についての考察

1. 申命記 7:9 「だから、あなたの神、主が神であることを知りなさい。彼は忠実な神であり、彼を愛し、その命令を守る千世代の人々に愛の契約を守ってくださるのです。」

2. 詩篇 136:1-2 - 「主に感謝せよ。主は善い方だから。その愛は永遠に続く。神々の神に感謝を。彼の愛は永遠に続く。」

エズラ記 2:17 ベザイの子孫は三百二十三人。

ベザイの子供たちは323人に達した。

1. 神は、人数の多寡に関係なく、私たち一人一人に対して計画を持っています。

2. 神の計画は決して妨げられることはなく、神は必ずやろうとしたことを達成します。

1. エペソ 2:10 - なぜなら、私たちは神の作品であり、良い行いのためにキリスト・イエスにあって造られ、神は私たちがその良い行いの中を歩むようにあらかじめ備えてくださったものだからです。

2. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

エズラ記 2:18 ヨラーの子孫は百十二人。

この一節には、ヨラーの子供たちの数は112人であると述べられています。

1. 神はご自分の子供の正確な数をご存知であり、私たち一人一人の名前も知っています。

2. 神は常にご自分の子供たちを見守っており、私たち一人一人のために計画を持っています。

1. 使徒 17:26-27 「そして神は、一人の人から人類のすべての国民を地球上の全面に住まわせ、彼らの定めの時とその居住地の境界を定め、もし彼らが神を求めるようにと定められた。神は私たち一人一人からそれほど遠くないのに、手探りして見つけられるかもしれません。」

2. 詩篇 139:1-4 「主よ、あなたは私を捜し、私を知っておられます。あなたは私が座るときも立ち上がるときもご存じです。遠くから私の考えを理解してくださいます。あなたは私の道と横たわる私の道を注意深く観察し、 「私のすべての道をよく知っています。私の舌に言葉が出る前から、見よ、主よ、あなたはすべてをご存じです。」

エズラ記 2:19 ハシュムの子孫は二百二十三人。

ユダヤ人を亡命から帰還させたエズラの記録には、ハシュムの子孫が正確に223名記載されている。

1: 私たちの忠実さは、神の永続する忠実さによって報われます。

2: 神の約束に対する忠実さは、私たちの生活の小さな細部にも表れます。

1: イザヤ書 55:8-9 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

2: 哀歌 3:22-23 私たちが滅ぼされないのは、主の憐れみによるものです。主の憐れみが絶えることがないからです。彼らは毎朝新しくなります。あなたの忠実さは素晴らしいです。

エズラ記 2:20 ギバルの子供たち、九十五歳。

この一節には、ギバーの子供の数が95人であると記載されています。

1. 私たちは、神が私たちのすべての必要に力を与えてくださると信頼できます。

2. たとえそれが不可能に見えるときでも、私たちは神に忠実であるように努めなければなりません。

1. フィリピ 4:19 - そして、私の神は、キリスト・イエスにおけるご自身の栄光の富に応じて、あなたの必要をすべて満たしてくださいます。

2. マタイ 19:26 - イエスは彼らを見て言われました、「人間にはそれは不可能ですが、神にはすべてが可能です。」

エズラ記 2:21 ベツレヘムの子孫百二十三人。

この聖句は、ベツレヘムの子供たちが123人いたことを明らかにしています。

1. 人にはさまざまな形や大きさがありますが、神は私たち全員を同じように愛しています。

2. 違いに関係なく、私たちは皆、神の計画の中で役割を果たしています。

1. ガラテヤ 3:28 - ユダヤ人もギリシャ人も、奴隷も自由人も、男性も女性もありません。なぜなら、あなたがたは皆、キリスト・イエスにあって一つだからです。

2. ローマ 12:4-5 - 一つの体に多くの部分があり、その部分がすべて同じ機能を持っているわけではないのと同じように、私たちは多くても、キリストにあって一つの体であり、個々の部分は互いに異なります。

エズラ記 2:22 ネトファの人々は五十六人。

ネトパの男たちの数は五十六人であった。

1. あなたの祝福を数えてください: エズラ記 2:22 を通して感謝について学ぶ

2. 小さなことを喜ぶ: エズラ記 2:22 を使って人生の小さな喜びに感謝する

1. 詩篇 126:3-4 「主は私たちのために大いなる事をしてくださったので、私たちは喜びで満たされています。主よ、ネゲブ川の小川のように、私たちの運命を回復してください。」

2. ピリピ 4:8-9 - 「最後に、兄弟姉妹の皆さん、真実なこと、高貴なこと、正しいこと、清いこと、美しいこと、優れていること、称賛に値すること、称賛に値すること、そのようなことについて考えてください。 」

エズラ記 2:23 アナトトの人々は百二十八人。

この箇所には、アナトテの人々の数が128人だったと記されています。

1. 団結の力: 信仰をもって団結する神の民。

2. 数を数える重要性: 私たちの人生における神の偉大な数。

1. 詩篇 133:1 - 「見よ、兄弟たちが一致団結して住むことは、なんと良いことであり、なんと楽しいことだろう。」

2. 使徒 2:41-42 - 「それから、彼の言葉を喜んで受け入れた人々はバプテスマを受けました。そして、同じ日に、約三千人の魂が彼らに加えられました。そして、彼らは使徒の教義と交わりを堅固に守り続け、そして使徒たちの戒律を破り続けました。パンと祈りの中で。」

エズラ記 2:24 アズマベトの子孫は四十二人。

アズマベスの子供たちは42人でした。

1. 数字の力: 神はどのようにして細部を用いて働きを達成するのか

2. 神の忠実さ: 私たちの限界にもかかわらず神はどのように約束を果たされるか

1. イザヤ書 40:26 - 「目を高く上げて見てください。これを造ったのは誰ですか。彼らの軍勢を番号で導き出し、彼ら全員を名前で呼び、その力の偉大さによって、そして彼は力が強いからです」一つも欠けていない。」

2. コリント人への手紙第一 12:12-20 - 「体が一つで多くの部分があり、体のすべての部分はたとえ多くても一つの体であるのと同じように、キリストも同様です。なぜなら、私たちは一つの霊の中であったからです。ユダヤ人もギリシャ人も、奴隷も自由民も、全員が一つの体となるように洗礼を受け、全員が一つの御霊を飲まされました。」

エズラ記 2:25 キルジャタリム、ケフィラ、ベエロテの子孫は七百四十三人。

この一節には、キルジャタリム、ケフィラ、ベーロートの743人の子供たちが記載されています。

1. 神の民の力: 数に関係なく、神のすべての子供たちに対する神の摂理的な配慮。

2. それぞれの重要性: 誰もが神の計画の目的を持っています。

1. ローマ 8:28: そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. 詩篇 139:13-14: あなたは私の最も奥深い存在を創造されました。あなたは母の胎内で私を結び合わせてくれました。私があなたを讃美するのは、私が恐ろしいほどに素晴らしく造られているからです。あなたの作品は素晴らしいです、私はそれをよく知っています。

エズラ記 2:26 ラマとガバの子らは六百二十一人。

ラマとガバの人々の数は621人でした。

1. 神はご自分の民の数をご存知です: エズラ 2:26

2. 忠実な民: 神の目から見て自分の価値を知る

1. 詩篇 147:4 - 彼は星の数を数えます。彼は彼ら全員に名前を付けます。

2. 黙示録 7:9 この後、私が見ていると、見よ、あらゆる国、あらゆる部族、あらゆる民族、言語から来た、誰も数えることのできないほどの大群衆が、白い衣を着て玉座と小羊の前に立っていました。手にヤシの枝を持って。

エズラ記 2:27 ミクマスの人々は百二十二人。

ミシュマスの人々の数は122人でした。

1: 私たちは神が私たちに与えてくださった多くの祝福に感謝しなければなりません。

2: 私たちに対する神の愛と配慮は、神が提供してくださった人々の数を見れば明らかです。

1: エペソ人への手紙 2:10 「私たちは神の作品であり、良い行いのためにキリスト・イエスにあって造られたのです。神は、私たちがその良い行いの中を歩むように、あらかじめ用意してくださったのです。」

2: 1コリント10:31 「だから、食べるにも飲むにも、あるいは何をするにも、すべて神の栄光のためにしなさい。」

エズラ記 2:28 ベテルとアイの人々は二百二十三人。

この箇所には、ベテルとアイから来た人の数が二百二十三人と記されています。

1. 神はご自身の意志を達成するためにどのように共同体を通して働くのか

2. 小さな数の重要性を理解する

1. 使徒 2:41-47 - 初代教会は少数の信者から大規模な信者共同体に成長しました。

2. 黙示録 7:9-17 - あらゆる国、部族、民族、言語から来た大群衆が、いつか御座と小羊の前に立つでしょう。

エズラ記 2:29 ネボの子供たち、五十歳と二人。

エズラ記 2章29節にはネボ市の住民のリストが記録されており，そこには52人が含まれていました。

1. コミュニティの力: 人々が団結する方法

2. 数の強さ: つながることの価値についての考察

1. 詩篇 133:1 見よ、兄弟たちが団結して住むことは、なんとすばらしいことであり、なんと楽しいことだろう。

2. 使徒 2:44-45 さて、信じる者はみな集まって、すべての物を共有し、必要に応じて持ち物や品物を売り、皆で分けました。

エズラ記 2:30 マグビシュの子孫百五十六人。

マグビッシュの人々の数は156人でした。

1: 一人一人が重要である - 神は、一見取るに足らない数の人であっても、一人一人を深く認識しています。

2: すべての数字が重要 - たとえ小さな数字であっても、神の目には価値があり、大きな貢献をすることができます。

1: ルカ 12:6-7 - 5 羽のスズメが 2 ペニーで売られているのではありませんか?しかし、神は彼らのうちの一人も忘れていません。実際、あなたの頭髪にはすべて番号が付けられています。恐れることはありません。あなたは多くのスズメよりも価値があります。

2: マタイ 10:29-31 – 二羽のスズメが 1 ペニーで売られているのではありませんか?しかし、それらのうちの一つも、あなたがたの父の世話を離れて地面に落ちることはありません。そして、あなたの頭の毛にもすべて番号が付けられています。ですから、恐れることはありません。あなたは多くのスズメよりも価値があります。

エズラ記 2:31 もう一方のエラムの子孫は千二百五十四人。

この箇所には、エズラの指導の下、バビロンの流刑地からイスラエルの地に戻ったイスラエル人の数が記録されています。

1. 時代を超えて神の民を守る神の忠実さ。

2. 主はどのようにして流刑者に希望と回復を与えられるか。

1. イザヤ書 11:11-12 - 「その日、主はアッシリアから、エジプトから、パトロスから、クシュから、エラムから、シナルから、ご自分の民の残りの者を取り戻すために、もう一度御手を差し伸べられるでしょう。」 「ハマトから、そして海の海岸地帯から。彼は諸国民のために合図を上げ、イスラエルから追放された者たちを集め、ユダの離散者たちを地の四隅から集めるであろう。」

2. ローマ人への手紙 11:29 - 「神の賜物と召命は取り消すことができないからです。」

エズラ記 2:32 ハリムの子孫は三百二十人。

ハリムの子供たちの数は320人でした。

1. 神は私たち一人一人をご存知であり、記録されています。

2. 数字の力: 集団がどのように大きな変化をもたらすことができるか。

1. 出エジプト記 28:12-13 - 「あなたは、イスラエルの子らの記念の石として、エフォドの肩の部分に二つの石を載せなければなりません。アロンは、記念のために主の前でその二つの肩に彼らの名前を載せなければなりません。」

2. 詩篇 139:13-16 - 「あなたは私の内面を形作り、母の胎内で私を覆ってくださいました。私はあなたをほめます、私は恐ろしいほど素晴らしく造られています。あなたの御業は素晴らしいものであり、私の魂はそれをよく知っています」そう。私が秘密裏に作られ、地の底で巧みに作られたとき、私の体はあなたから隠されていませんでした。あなたの目は、まだ形になっていない私の本質を見ました。そしてあなたの本にはそれらすべてが書かれていました、形作られた日々私にとっては、まだそれらが何もなかったとき。

エズラ記 2:33 ロデ、ハディド、オノの子ら七百二十五人。

エズラ記 2 章 33 節のこの箇所は、ロデ、ハディド、オノの子供たちについて書かれており、その数は 725 人です。

1. 神はすべての人を知っています: エズラ記 2:33 の A

2. コミュニティの力: エズラ記 2:33 の A

1. 出エジプト記 16:16 主はこう命じられた。「あなたがたは、それぞれ食べられるだけ集めなさい。」

2. 詩篇 139:1-4 主よ、あなたは私を調べ、私を知っておられます。私がいつ座るか、いつ立ち上がるか知っています。あなたは遠くから私の考えを見分けます。あなたは私の道と私の横たわっている道を探し、私のすべての道を知っています。言葉が私の舌に現れる前から、見よ、主よ、あなたはそれを完全にご存じです。

エズラ記 2:34 エリコの子孫は三百四十五人。

この箇所にはエリコの子供の数が345人として挙げられています。

1. 神の民を追跡することの重要性。

2. 神の数字の力と特定の数字の意味。

1. 民数記 3:39 - そして、生後 1 か月以上のすべての雄の数は、番号が付けられているものを含めても 8,600 人でした。

2. 歴代誌第一 12:32 - また、イッサカルの子孫は、時代を理解し、イスラエルが何をすべきかを知っていた人々でした。彼らの頭は二百人だった。そして彼らの兄弟たちはみな彼らの命令に従っていた。

エズラ記 2:35 セナアの子孫は三千六百三十人。

この箇所には、セナアの一族の人数が三千六百三十人であると記されています。

1. 信仰の力: 神を信じることがいかに多くの人々を生み出すことができるか。

2. 犠牲と献身: たとえ少数の人々であっても、献身と勤勉を通じて大きな影響を与えることができる方法。

1. マルコ 12:30 - 心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くし、力を尽くして、あなたの神、主を愛しなさい。

2. 1 コリント 12:12-27 - キリストの体と一致の重要性。

エズラ記 2:36 祭司：エシュア家のエダヤの子ら九百七十三人。

エズラ記 2章36節には，イシュアの家の祭司の数が973人と記録されています。

1. 「忠実な奉仕：エシュアの家の祭司たちの模範」

2.「従順の祝福: エズラ記の祭司たちへの考察 2:36」

1. コリント人への第一の手紙 4:2 - 「さらに、管理人には忠実であることが求められます。」

2. ペテロ第一 2:5 - 「あなたがたも、生きた石のように、イエス・キリストによって神に受け入れられる霊的な犠牲をささげるために、霊的な家、聖なる祭司職を建てられています。」

エズラ記 2:37 インメルの子孫は千五十二人。

一節 エズラ書には、インメルの家族の数が 1,052 人として記録されています。

1. 約束を果たされる神の忠実さ - エズラ書 2:37

2. 団結と共同体の価値 - エズラ記 2:37

1. 申命記 7:9 - したがって、あなたの神、主は神であり、ご自分を愛し、その戒めを守る者たちとの契約と確固たる愛を千代に至るまで守る忠実な神であることを知りなさい。

2. 箴言 18:24 - 多くの友を持つ人は滅びるかもしれないが、兄弟よりも寄り添う友がいる。

エズラ記 2:38 パシュルの子孫は千二百四十七人。

エズラ記 2 章 38 節のこの箇所には、パシュルの子孫の数が 1,247 人いたと記されています。

1.「あらゆる必要に応えてくれる神の備え」

2. 「約束を果たされる神の忠実さ」

1. マタイ 6:25-34 - 明日のことは心配しないでください。神が備えてくださるからです。

2. ローマ人への手紙 4:20-21 - アブラハムは神を信じ、それが神にとって義であるとみなされました。

エズラ記 2:39 ハリムの子孫は千十七人。

ハリムの人口は合計 1,017 人でした。

1. 神の約束を履行する神の忠実さに信頼する。

2. 団結とコミュニティの力を信じる。

1. イザヤ書 55:11 - 私の口から出る私の言葉もそのようになるでしょう。それは空になって私に戻ってくることはなく、私の目的を達成し、私がそれを送った目的を達成するでしょう。

2. 使徒 2:44-45 - そして、信じた人たちは皆一緒にいて、すべての共通点がありました。そして彼らは必要に応じて自分たちの所有物や持ち物を売り、その収益を全員に分配していました。

エズラ記 2:40 レビ人：イエシュアとカドミエルの子、ホダビヤの子ら七十四人。

この箇所には、ホダビヤの子孫のうち、イシュアとカドミエルの子孫のうちレビ人74人が言及されています。

1. 神の民に対する神の備え: レビ人の召命

2. レビ人の忠実さ: 見習うべき模範

1. 民数記 3:5-9 - 神はレビ人に神のために取り分けられ、幕屋で仕えるよう命じられます。

2. 申命記 18:1-8 - レビ人の特別な役割と神への奉仕を思い出させます。

エズラ記 2:41 歌う人たち：アサフの子孫百二十八人。

この箇所には、百二十八人いたアサフの子孫について言及されています。

1. 献身の力: 大義への献身がどのように素晴らしい成果をもたらすのか

2. 団結の力: 協力すると単独でできる以上の成果が得られる

1. 伝道の書 4:9-12 - 二人のほうが一人よりも優れています。なぜなら、彼らはその労苦に対して良い報いがあるからです。なぜなら、彼らが倒れても、誰かが仲間を持ち上げるからです。しかし、倒れても一人で、支えてくれる者がいない人は不幸です。繰り返しますが、二人が一緒に寝れば暖かさを保ちますが、どうやって一人で暖かく保つことができますか？そして、たとえ男が孤独な者に勝つとしても、三重の綱がすぐに切れない限り、二人は彼に耐えます。

2. 箴言 27:17 - 鉄は鉄を研ぎ、ある人は別の人を研ぐ。

エズラ記 2:42 門番の子らは、シャルムの子ら、アテルの子ら、タルモンの子ら、アクブの子ら、ハティタの子ら、ショバイの子ら、全部で百三十九人である。

ポーターたちの子供たちはエズラ記 2章42節に記載されており、合計139人です。

1. コミュニティの重要性: エズラ記 2:42

2. 神の民に対する神の忠実さ: エズラ 2:42

1. 詩篇 133:1 - 「見よ、兄弟たちが一致団結して住むことは、なんと良いことであり、なんと楽しいことだろう。」

2. ヘブライ人への手紙 10:24-25 - 「そして、愛と善行をかき立てるために、ある人たちのやり方のように、一緒に集まることを放棄するのではなく、お互いに励まし合い、そして多くのことを励まし合うために、お互いを思いやりましょう。その日が近づいているのを見るほど、さらに強くなります。」

エズラ記 2:43 ネティニム：ジハの子孫、ハスパの子孫、タバオトの子孫、

ネティニムは神殿への奉仕に忠実な人々の階級でした。

1. 神への忠誠心と献身の重要性。

2. 主への奉仕の報酬。

1. ジョシュ。 1:7-9 - 私のしもべモーセがあなたに命じた律法をすべて守るように注意して、強く勇敢になりなさい。どこに行っても良い成功が得られるように、右にも左にも方向を変えないでください。

2.ヘブ。 11:6 - また、信仰がなければ神を喜ばせることは不可能です。神に近づこうとする者は、神が存在し、神がご自分を求める者たちに報いてくださることを信じなければなりません。

エズラ記 2:44 ケロスの子孫、シアハの子孫、パドンの子孫、

ユダの子供たちは、ケロス、シアハ、パドンの子孫を含む家族とともに流刑から帰還しました。

1: 神は常に忠実であり、決してご自分の民を見捨てることはありません。

2: たとえ試練の最中であっても、神はご自分の民をご自身のもとに連れ帰ってくださいます。

1: エレミヤ 29:11 - わたしはあなたがたのために持っている計画を知っている、と主は言われる、あなたを傷つけず繁栄させる計画、あなたに希望と未来を与える計画である。

2: イザヤ書 43:1-3 - しかし今、あなたを創造した者、ヤコブ、あなたを形成した者、イスラエルよ、主はこう言われます。恐れるな、わたしはあなたを贖ったからである。私はあなたを名前で呼びました。あなたは私のものです。あなたが水域を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。そして、あなたが川を通過するとき、川はあなたを押し流すことはありません。火の中を歩いても火傷することはありません。炎があなたを燃え上がらせることはありません。

エズラ記 2:45 レバナの子孫、ハガバの子孫、アクブの子孫、

この箇所にはレバナ、ハガバ、アクブの三人の子孫について言及されています。

1: 自分の血統と父親の価値を知ることの大切さ。

2: 私たちの伝統とそこから受けられる祝福を認識する。

1: 申命記 7:9 - したがって、あなたの神、主は神であり、ご自分を愛し、その戒めを守る者たちと契約を結び、確固たる愛を千世代に渡って守られる忠実な神であることを知りなさい。

2: エペソ人への手紙 6:2-3 - あなたの父と母を敬え。これは、あなたが健康で、地上で長生きできるようにという約束を伴う第一の戒めです。

エズラ記 2:46 ハガブの子孫、シャルマイの子孫、ハナンの子孫、

この一節にはハガブ、シャルマイ、ハナンの子供たちが列挙されています。

1: 私たちは皆、神の子であり、愛と敬意を持って扱われるべきです。

2: 信仰を通して、私たちは皆同じ家族の一員です。

1: ガラテヤ人への手紙 3:26-28 「というのは、あなたがたは皆、キリスト・イエスにあって、信仰によって神の子だからです。なぜなら、キリストに結ばれるバプテスマを受けた多くの人がキリストを着ているからです。ユダヤ人もギリシャ人もいませんし、奴隷もいません」自由でもないし、男も女もない、なぜなら、あなたがたは皆、キリスト・イエスにあって一つだからである。」

2: エペソ人への手紙 4:2-3 - 「あらゆる謙虚さと優しさを持ち、忍耐強く、愛をもって互いに忍び合い、平和のきずなにおいて御霊の一致を維持することに熱心です。」

エズラ記 2:47 ギデルの子孫、ガハルの子孫、レアヤの子孫、

この一節では、ギデル、ガハル、レアヤの子供たちについて言及しています。

1. コミュニティへの信頼を保つことの重要性

2. 世代が力を合わせて力を合わせる

1. ミカ 4:1-5 - 互いに調和して生きることの重要性について論じた聖句。

2. 詩篇 133:1-3 - 神の民が団結して一緒に暮らすことがいかに素晴らしく楽しいかについての詩。

エズラ記 2:48 レジンの子孫、ネコダの子孫、ガザムの子孫、

この一節では、レジン、猫田、ガザムの子孫について説明されています。

1: 神の計画を信頼し、神が与えてくださる祝福に感謝しましょう。

2: 私たちの出自に関係なく、私たちは皆、神の愛の中で一つになることができます。

1: ピリピ 4:6-7 何事にも思い煩わないで、どんな状況でも、祈りと願いによって、感謝を持って神に願いを捧げてください。そして、あらゆる理解を超えた神の平和が、キリスト・イエスにあってあなたの心と思いを守るでしょう。

2: 申命記 10:12-13 さて、イスラエルよ、あなたの神、主があなたに求められることは、あなたの神、主を畏れ、主に従って歩み、主を愛し、全力を尽くしてあなたの神、主に仕えること以外に何であろうか。心を尽くし、魂を込めて、あなた自身の利益のために今日私があなたに与える主の命令と法令を守るでしょうか？

エズラ記 2:49 ウザの子孫、パセアの子孫、ベサイの子孫、

この一節はウザ、パセア、ベサイの子孫について書かれています。

1. イスラエルとの契約に対する神の忠実さは、ウザ、パセア、ベサイの子孫を通して示されています。

2. 私たちは先祖を敬い、自分たちのルーツを思い出すことの重要性を思い出すべきです。

1. 申命記 7:9 - したがって、あなたの神、主は神であり、ご自分を愛し、その戒めを守る者たちとの契約と確固たる愛を千代に至るまで守る忠実な神であることを知りなさい。

2. ローマ 11:29 - 神の賜物と召命は取り消すことができないからです。

エズラ記 2:50 アスナの子孫、メフニムの子孫、ネフシムの子孫、

この一節はアスナ、メフニム、ネフシムの子供たちについて書かれています。

1. コミュニティの力: 多様性の中での団結がどのように私たちを強化するか

2. 先祖を思い出すことの重要性

1. 使徒 17:26-27 - そして、神は一つの血からあらゆる国民を地の全面に住まわせ、彼らが主を求めるべきように、彼らのあらかじめ定められた時と住居の境界を定められた。たとえ神が私たち一人一人から遠く離れていなくても、彼らが神を手探りして見つけられるかもしれないという希望の中で。

2. 詩篇 78:3-7 - これは私たちが聞いて知っていることであり、私たちの先祖が私たちに語ったものです。私たちは彼らを子供たちから隠すことはせず、主の賛美と主の力、主がなさった素晴らしい御業を次の世代に伝えます。なぜなら、神はヤコブにおいて証しを確立し、イスラエルに律法を定め、それを私たちの先祖たちに命じて、彼らが彼らのことを子供たちに知らせるようにしたからです。それは、これからの世代が彼らを、これから生まれる子供たちを知るためであり、彼らが立ち上がって子供たちに宣言し、神に希望を置き、神の御業を忘れず、神の戒めを守るためである。

エズラ記 2:51 バクブクの子孫、ハクファの子孫、ハルフルの子孫、

この一節はバクブク、ハクファ、ハルフルの子供たちについて語っています。

1. 所属する力: 私たちの伝統の重要性

2. コミュニティの団結: 私たちのつながりの強さ

1. エペソ 2:19-22 - ですから、あなたがたはもはや見知らぬ人や外国人ではなく、聖徒たちと同じ国民であり、神の家族の一員なのです。

2. ローマ 12:4-5 - 一つの体に多くの部分があり、その部分がすべて同じ機能を持っているわけではないのと同じように、私たちは多くても、キリストにあって一つの体であり、個々の部分は互いに異なります。

エズラ記 2:52 バズルトの子孫、メヒダの子孫、ハルシャの子孫、

この節はユダの地の人々の子孫について述べています。

1: 背景が何であれ、私たちは皆、神の民の子孫です。

2: たとえ背景が異なっていても、私たちは皆、信仰において一致しています。

1: 使徒 17:26-27 - そして、神は一人の人から人類のすべての国民を地球上の全面に住まわせ、割り当てられた期間と彼らの住む場所の境界を定め、彼らが神を求め、おそらく感じるようになった。彼らは彼に向かって進み、彼を見つけます。しかし実際には、神は私たち一人ひとりから遠く離れたところにいません。

2: ガラテヤ 3:28-29 - ユダヤ人もギリシャ人も、奴隷も自由人も、男性も女性もありません。なぜなら、あなたがたは皆、キリスト・イエスにあって一つだからです。そして、あなたがキリストであるなら、あなたはアブラハムの子孫であり、約束による相続人です。

エズラ記 2:53 バルコスの子孫、シセラの子孫、タマの子孫、

この一節では、バルコス、シセラ、タマハの人々について言及しています。

1. コミュニティの価値: バルコス、シセラ、タマハの人々の例から私たちがどのように学べるか。

2. 団結の力: バルコス、シセラ、タマの人々がどのように強さと回復力の統一された例として機能したか。

1. ローマ 12: 4-5 - というのも、一つの体には多くの部分があり、その部分がすべて同じ働きをしているわけではないのと同じように、私たちは多くても、キリストにあって一つの体であり、個々の部分は互いに異なるからです。

2. 伝道者の書 4: 9-12 - 二人は一人よりも優れています。なぜなら、彼らはその労苦に対して良い報いがあるからです。なぜなら、彼らが倒れても、誰かが仲間を持ち上げるからです。しかし、倒れても一人で、支えてくれる者がいない人は不幸です。繰り返しますが、二人が一緒に寝れば暖かさを保ちますが、どうやって一人で暖かく保つことができますか？そして、たとえ男が孤独な者に勝つとしても、三重の綱がすぐに切れない限り、二人は彼に耐えます。

エズラ記 2:54 ネザイアの子孫、ハティパの子孫。

この箇所にはネザイアの子供たちとハティパの子供たちが言及されています。

1. 神は、背景や家柄に関係なく、常にご自分の民に気を配っています。

2. たとえ圧倒的な群衆の真っ只中にいても、神は私たち一人一人を個別に知っています。

1. イザヤ書 40:11 - 彼は羊飼いのように自分の群れの世話をします。彼は子羊を腕に集め、自分の心に近づけます。

2. エペソ 2:19-22 - したがって、あなたがたはもはや外国人やよそ者ではなく、神の民と同じ国民であり、キリスト・イエスご自身をかしらとする使徒と預言者の基礎の上に築かれた神の家族の一員でもあります。礎石。彼の中で建物全体が結合され、主にある聖なる神殿へと立ち上がります。そして、あなたがたも彼の内に共に建てられ、神が御霊によって住む住まいとなるのです。

エズラ記 2:55 ソロモンの僕たちの子孫、ソタイの子孫、ソフェレトの子孫、ペルダの子孫、

この箇所にはソロモンの僕たちの子供たちについて言及されています。

1: 私たちは、自分に仕える人たちを敬い、他の人に親切さを示すソロモンの例から学ぶことができます。

2: ソロモンが家来たちにしたように、私たちは他の人に敬意と優しさを持って接するように努めるべきです。

1: マタイ 22:34-40 - イエスは神を愛し、他人を愛するという最大の戒めについて教えました。

2: ピリピ 2:3-4 - パウロは、自分の必要よりも他人の必要を優先するようにと励ましています。

エズラ記 2:56 ヤアラの子孫、ダルコンの子孫、ギデルの子孫、

この一節では、ジャアラ、ダルコン、ギデルの子供たちについて言及しています。

1. 私たちは皆、家族です。私たちの共通の血統における一致の重要性を理解しています。

2. 名前の力: 私たちの先祖にちなんで名付けられることの重要性を認識する。

1. エペソ人への手紙 4:1-6 - 平和のきずなによる一致。

2. ルツ 4:17-22 - 私たちの伝統を称える名前の力。

エズラ記 2:57 シェパテヤの子孫、ハッティルの子孫、ゼバイムのポケレトの子孫、アミの子孫。

この箇所にはシェファテヤ、ハッティル、ゼバイムのポケレト、アミの子孫が列挙されています。

1. 神は、どんなに小さく、無名に見えるとしても、ご自分の子供たち全員を覚えておられます。

2. 私たちは皆、神の家族の一員としての地位を持っており、両手を広げて歓迎されています。

1. ルカ 15:11-32 - 放蕩息子のたとえ

2. 詩篇 103:13 - 神の子供たちに対する慈しみと憐れみ。

エズラ記 2:58 ネティニムとソロモンの家臣の子らは全員三百九十二人であった。

この箇所には、ネティニムとソロモンの僕の子供たちの数が392人であると記録されています。

1. 神は忠実です: 神はご自身の王国の人々の数を忠実に記録されます。

2. 神の保護の力: 神は、ご自身が召された人々を保護し、備えてくださいます。

1. 詩篇 91:4、「主は羽であなたを覆い、その翼の下にあなたは避け所を見出すでしょう。その忠実さがあなたの盾となり城壁となります。」

2. エペソ人への手紙 2:10、「私たちは神の作品であり、良い行いをするためにキリスト・イエスにあって造られ、神は私たちが行うようにあらかじめ備えてくださったのです。」

エズラ記 2:59 また、テルメラ、テルハルサ、ケルブ、アダン、インメルから上ってきたのはこれらの人々であったが、彼らは自分たちの父の家と自分の子孫、イスラエル人であるかどうかを知ることができなかった。

流刑からエルサレムに戻った人々の記録が示されているが、彼らの出自は特定できなかった。

1. 私たちの生活における不確実性の必然性 - 伝道者の書 3:1-8

2. 不確実性に直面して強さを見つける - ヘブライ 11:1-3

1. ルツ 4:18-22 - ルツの遺産はボアズを通して発見される

2. マタイ 1:1-17 - イエス・キリストの系図はヨセフを通して明らかにされる

エズラ記 2:60 デラヤの子孫、トビヤの子孫、ネコダの子孫、六百五十二人。

エズラ記 2章60節のこの箇所には，デラヤ，トビヤ，ネコダという3つの別々の家族の子供の数が652人であると記されています。

1. 家族の重要性: 私たちの違いにもかかわらず、私たちは皆、依然として大きな家族の一員です。

2. 団結の力: 私たちが団結すれば、素晴らしいことを成し遂げることができます。

1. エペソ 4:2-3 あらゆる謙虚さと優しさ、忍耐をもって、愛をもって互いに忍び合い、平和のきずなにおいて御霊の一致を維持することに熱心です。

2. ローマ 12:10 兄弟愛をもって互いに愛し合いましょう。名誉を示すという点でお互いに勝りましょう。

エズラ記 2:61 祭司の子孫のうち、ハバヤの子孫、コズの子孫、バルジライの子孫。この教会はギレアデ人バルジライの娘たちの妻を娶り、彼らの名前にちなんでこう呼ばれました。

この一節は、ハバイア、コズ、バルジライの子供たちである祭司の子供たちについて説明しており、バルジライの娘が祭司の子供の一人と結婚したことにも言及しています。

1. 神の民に対する神の備え: エズラ記 2:61 の研究

2. 愛の力: エズラ記 2:61 の結婚についての考察

1. 申命記 10:18-19 - 「神は父のいない者ややもめの裁きを執行し、食べ物や衣服を与えて旅人を愛します。だから、あなたがたは旅人を愛しなさい。あなたがたはエジプトの地では旅人だったからです。」

2. 詩篇 68:5-6 - 「父のいない者の父親、やもめの裁判官は、聖なる住まいにおける神です。神は家族の中で孤独な人を立てます。鎖でつながれている人を導き出します。」

エズラ記 2:62 これらの人々は、系図によって数えられた人々の中に自分の登録を求めましたが、見つかりませんでした。したがって、彼らは汚れたものとして祭司職から追放されました。

聖職者となる資格のある人を特定するために系図調査が行われたが、一部は見つからず、資格を剥奪された。

1. 霊的な血統を持つことの重要性: エズラ 2:62。

2. 霊的遺産を持たないことの結果: エズラ 2:62。

1. マラキ書 2:7-8 - 祭司の口は知識を蓄えるべきであり、人々はその口で教えを求めるべきである、なぜなら彼は万軍の主の使者だからである。

2. 民数記 16:5 - それから彼はコラとその仲間全員にこう言った。神が選んだ者を神は神に近づけるであろう。

エズラ記 2:63 そこでティルシャタは彼らに言った、「祭司がウリムとトンミムとともに立つまでは、最も聖なる物を食べてはならない」。

ティルシャタは、ウリムとトンミムを伴う司祭が任命されるまで、最も神聖なものを食べないよう人々に指示しました。

1. 神の道が最善の道：ウリムとトンミムはどのように私たちを導いてくれるのか

2. 任命の力: 適切なリーダーが必要な理由

1. 出エジプト記 28:30 - 「そして、あなたは裁きの胸当てにウリムとトンミムを入れなければなりません。そして、アロンが主の前に出るとき、それらはアロンの心に残るでしょう。そしてアロンはイスラエルの子らの裁きを負うでしょう」絶えず主の前で彼の心に思いを馳せ続けた。」

2. 申命記 33:8 - 「そしてレビについて彼は言った、『あなたのトンミムとあなたのウリムを、あなたがマサで証明し、メリバの水で共に戦った聖なる者とともにおられなさい。』

エズラ記 2:64 会衆全体は四十二千三スコアであった。

バビロン捕囚後にエルサレムに戻った流刑者の会衆の数は42,360人でした。

1. 約束の履行における神の忠実さ

2. 神の計画を支持するコミュニティの強さ

1. 詩篇 105:7-11 - 彼[神]は、千世代にわたって、ご自分の契約、命じられた言葉を永遠に覚えておられました。

2. エズラ 3:5 - その後、彼らは多大な犠牲をささげて喜びました。神が彼らを大いに喜ばせたからです。女や子供たちも喜んだので、エルサレムの喜びの声が遠くまで聞こえた。

エズラ記 2:65 その召使いたちとその召使いのほかに、七千三百三十七人がおり、その中に歌う男と歌う女が二百人いた。

エルサレムへの帰還の際にイスラエル人に同行した人は合計7,337人で、その中には7,000人の使用人や召使い、200人の歌う男女が含まれていました。

1. 団結する音楽の力: エルサレムを再建するために歌う神の民がどのように集まったか

2. 奉仕の価値: イスラエルの使用人とメイドがどのようにして都市の再建を支援したか。

1. 詩篇 98:4 - 全地よ、主に向かって喜びの声をあげよ、大声をあげて喜び、賛美を歌え。

2. ネヘミヤ 7:3-7 - そこで私は彼らに言った、「太陽が暑くなるまでエルサレムの門を開いてはなりません。」そして、彼らが待機している間、ドアを閉め、鉄格子を閉めさせ、エルサレムの住民の見張りを任命し、全員が彼の見張りであり、全員が彼の家に向かうよう任命しました。

エズラ記 2:66 彼らの馬は七百三十六頭であった。彼らのラバは二百四十五頭。

ユダの人々は736頭の馬と245頭のラバを飼っていました。

1. 備えの力：必要なときに神を信頼する

2. コミュニティの重要性: 困難な時にお互いに頼ること

1. ヤコブ 1:17 - すべての良い完全な賜物は上から来て、天の光の父から降りてくるものであり、移り変わる影のように変わることはありません。

2. 使徒 2:44-45 - 信者たちは皆一緒にいて、すべての共通点がありました。彼らは必要とする人に与えるために財産や所有物を売りました。

エズラ記 2:67 彼らのラクダは四百三十五頭。彼らのロバは六千七百二十。

エズラ記 2 章には、バビロンでの流刑から戻ったイスラエル人たちのラクダとロバの数が記録されています。

1. 神の備え - イスラエル人が祖国に戻る際、神はどのように彼らに備えをされたのか。

2. コミュニティの価値 - イスラエル人がどのようにお互いに頼りながら故郷へ旅立ったか。

1. 出エジプト記 16:16 - 「主はこう命じられた。『おのおの食べるに応じて集め、人数に応じて各人につき一オメルを集めなさい。あなたがたは、おのおのそのために取りなさい。』彼のテントの中で。」

2. 出エジプト記 13:21 「そして主は、昼は雲の柱の中で彼らに先を行き、道を導き、夜は火の柱の中で彼らに光を与え、昼も夜も行進された。 」

エズラ記 2:68 先祖たちの長たちのある者たちは、エルサレムにある主の家に来たとき、神の宮が自分の代わりに建てられるよう無償で申し出た。

イスラエル人の指導者の中には、エルサレムに神の家を設立することを申し出た人もいました。

1. 提供の力と寛大さ

2. エルサレムにおける神の臨在

1. コリント人への手紙第二 9:6-7 「しかし、私はこう言います。惜しみなく種を蒔く者は、刈り取りも少なく、豊かに種を蒔く者は、また豊かに刈り取ります。人はみな、自分の心の中の意図に従って、与えなさい。しぶしぶや必然的にではなく、神は陽気な与える人を愛されるからです。」

2. 詩篇 122:6 - 「エルサレムの平和のために祈りなさい。あなたを愛する者は栄えるでしょう。」

エズラ記 2:69 彼らは、その仕事の宝物として、金三スコア一千ドラム、銀五千ポンド、および祭司の衣服百着を自分の能力に応じて与えた。

イスラエルの人々は、自分たちの能力に応じて神殿の仕事のために国庫に、金6万1,000ドラム、銀5,000ポンド、祭司服100着を寄付しました。

1: 神は私たちに、神の働きを支援するために犠牲的かつ惜しみなく与えるよう呼びかけています。

2: 私たちは自分の資源に応じて主の働きに積極的に貢献すべきです。

1: 2 コリント 9:7 - あなたがた一人一人は、しぶしぶではなく、あるいは強制でなく、自分の心の中で捧げようと決めたものを捧げるべきです。神は喜んで与える人を愛しておられるからです。

2: 歴代誌第一 29:14 - しかし、このような事態の後、私たちが喜んで差し出すことができるような、私とは何者でしょうか、また私の民とは何者なのでしょうか？すべてのものはあなたから来ており、私たちはあなた自身のものをあなたに与えたのです。

エズラ記 2:70 こうして祭司、レビ人、民の一部、歌い手、門番、ネティニムはそれぞれの都市に住み、全イスラエルもそれぞれの都市に住んだ。

祭司、レビ人、民、歌い手、荷運び人、ネティニムは皆それぞれの都市に住み、イスラエル全土もそれぞれの都市に住んでいました。

1. キリストの体の一致の重要性

2. 地域で生きる力

1. エペソ人への手紙 4:1-6

2. 使徒 2:42-47

エズラ記 3 章では、エルサレムの祭壇の再建と神殿の基礎、そしてこれらの出来事に伴う楽しい礼拝と祝賀について説明しています。

第 1 段落: この章は、イスラエルの人々がどのようにエルサレムに集まるかに焦点を当てて始まります。彼らはヨザダクの息子エシュアとその仲間の祭司たちを、元の場所に祭壇を再建するよう任命しました。彼らはモーセの律法に従って全焼のいけにえをささげます（エズラ記 3:1-6）。

第 2 段落: この物語は、彼らが到着して 2 か月目にエルサレムに神殿の基礎を築き始める様子に焦点を当てています。近隣の人々の反対にもかかわらず、彼らは大喜びで歌いながら仕事を頑張り続けます(エズラ3:7-13)。

要約すると、エズラ記第 3 章は、神殿の再建と再建中に経験した礼拝について描いています。祭壇の再建を通じて表明された献身と、基礎を築くことによって達成された進歩を強調します。近隣の人々からの反対に言及し、喜びに満ちた礼拝が経験されたことは、決意を表す具体例であった 神聖な空間への回復に関する肯定 創造主である神と選ばれた民であるイスラエルとの間の契約関係を尊重することへの決意を示す遺言

エズラ記 3:1 第七の月が来て、イスラエルの人々が町々にいたとき、民は一つになってエルサレムに集まった。

イスラエルの人々は第7の月にエルサレムに集まりました。

1: 信仰とコミュニティへの私たちの取り組みを再確認します。

2: 平和と団結をもたらすために協力する。

1: 使徒 2:46-47 - そして、彼らは毎日、一緒に神殿に通い、家でパンを裂き、喜びと寛大な心で食べ物を受け取りました。

2: ヤコブ 5:16 - ですから、癒されるように、互いに罪を告白し、お互いのために祈りなさい。義人の祈りは大きな力を持って働きます。

エズラ記 3:2 それから、ヨザダクの子イシュアとその兄弟の祭司たち、およびシャルティエルの子ゼルバベルとその兄弟たちは立ち上がり、イスラエルの神の祭壇を築き、そこに書かれているとおり全焼のいけにえをささげた。神の人モーセの律法の中で。

イエシュアと祭司たちは、ゼルバベルとその兄弟たちとともに、モーセの律法の命令に従って全焼のいけにえをささげるために、イスラエルの神に祭壇を築きました。

1. 従順の従順：イスラエルの神への祭壇を築く

2. 行動における信仰: モーセの律法に従う

1. 申命記 27:5-6 そして、そこにあなたの神、主のために祭壇、石の祭壇を築きなさい。その上に鉄の道具を持ち上げてはならない。あなたは、あなたの神、主の祭壇を石全体で築き、その上に全焼のいけにえをあなたの神、主にささげなければならない。

2. 出エジプト記 20:22-24 そして主はモーセに言われた、「あなたはイスラエルの子らにこう言うべきである。わたしが天からあなたと話したのをあなたがたは見ただろう。」あなたがたは私と一緒に銀の神を作ってはならないし、あなたがたに対して金の神を作ってはならない。あなたはわたしのために土の祭壇を作り、その上にあなたの全焼のいけにえ、和解のいけにえ、あなたの羊、あなたの牛をいけにえとしてささげなければなりません。

エズラ記 3:3 そして彼らは彼の台座に祭壇を置いた。それらの国々の人々のせいで恐れが彼らの上にあったからである。そして彼らはその上で全焼のいけにえを主に、朝夕の全焼のいけにえをささげた。

ユダの人々は周囲の国々の人々を恐れて、朝夕に祭壇を設けて全焼のいけにえを主にささげました。

1. 恐怖の力：困難な時代に私たちはどのようにして神にしがみつくのか

2. 礼拝の犠牲: 神に自分自身を捧げるということは何を意味するか

1. イザヤ書 41:10 - 恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆しないでください。私はあなたの神だから、私はあなたを強めます。はい、私はあなたを助けます。そうだ、私は私の義の右手であなたを支えます。

2. ローマ 12:1 - したがって、兄弟たち、神の憐れみによって、あなたがたは自分の体を、神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとしてささげるようにお願いします。それが、あなたがたの当然の奉仕です。

エズラ記 3:4 また、彼らは、書かれているとおりに幕屋の祭りを守り、毎日の務めとして、習慣に従って、数だけの全焼のいけにえをささげた。

イスラエルの人々は仮庵の祭りを祝い、習慣と要求に従って毎日全焼のいけにえをささげました。

1. 神の備えを祝う

2. 従順という日々の仕事

1. 申命記 16:13-17 - 仮庵の祭りを祝う

2. レビ記 1:1-17 - 主への捧げ物といけにえ

エズラ記 3:5 その後、新月と、聖別された主のすべての定められた祝日と、主に進んで自発的ないけにえをささげるすべての者の全焼のいけにえをささげた。

イスラエル人は、主にささげる自由意志のいけにえと同様に、継続的な全焼のいけにえ、新月、その他の主の定められた祝日をささげました。

1. 自分のすべてを神に捧げることを学ぶ - エズラ書 3:5

2. 継続的な全焼のいけにえの重要性 - エズラ記 3:5

1. コリント人への第二の手紙 8:12 - まず、意欲があるなら、それはその人が持っていることに応じて受け入れられるのであって、持っていないことに応じては受け入れられないからです。

2. ローマ 12:1 - したがって、兄弟たち、神の憐れみによって、あなたがたは自分の体を、神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとしてささげるようにお願いします。それが、あなたがたの当然の奉仕です。

エズラ記 3:6 第七の月の一日から、人々は主に燔祭をささげ始めた。しかし、主の神殿の基礎はまだ据えられていませんでした。

7月1日、イスラエル人は主に燔祭を捧げ始めましたが、神殿の基礎はまだ築かれていませんでした。

1. 祝福が遅れても忠実に捧げることの重要性

2. 困難な状況にもかかわらず、粘り強く従順に従う

1. ヘブライ 11:1 - 「さて、信仰とは、望んでいる事柄を確信するものであり、目に見えないものを確信するものです。」

2. 箴言 3:5-6 - 「心から主を信頼しなさい。自分の理解力に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださる。」

エズラ記 3:7 彼らは石工や大工にも金を与えた。ジドンの彼らとティルスの彼らに、ペルシアの王キュロスから与えられた助成金に従って、レバノンからヨッパの海に杉の木を運ぶために、肉と飲み物と油を与えた。

イスラエル人は石工と大工にお金を与え、ジドンとツロの人々にレバノンからヨッパに杉の木を運ぶための食料を与えました。

1. 神の計画を実行するために必要な資源を提供する神の忠実さ。

2. 神の御心を達成するために協力することの大切さ。

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. ピリピ人への手紙 2:1-4 - 「ですから、キリストによる励まし、愛による慰め、御霊への参加、愛情と同情があるなら、同じ思いを持ち、同じ愛を持って、私の喜びを満たしてください。 」

エズラ記 3:8 さて、彼らがエルサレムの神の家に来て二年目の第二の月に、シャルティエルの子ゼルバベル、ヨザダクの子イシュア、および彼らの兄弟の残りの祭司とレビ人が出発した。捕囚からエルサレムに来た者たちもみな。そして二十歳以上のレビ人を主の宮の仕事を進めるよう任命した。

エルサレムに戻って二年目に、ゼルバベル、イエシュア、そして残りの仲間の祭司とレビ人は主の宮の工事を始めた。彼らは20歳以上のレビ人をその仕事を監督する人に任命しました。

1. 神の民に対する神の忠実な備え - エズラ記 3:8

2. 共に奉仕する力 - エズラ記 3:8

1. 使徒 2:42 - そして、彼らは使徒の教えと交わり、パンを裂くことと祈りに専念しました。

2. コロサイ 3:23-24 - 何をするにしても、人のためではなく主のために、心から働きなさい。報酬として主から相続財産を受け取れることを知ってください。あなたは主キリストに仕えています。

エズラ記 3:9 それから、イエシュアはその息子たちとその兄弟たち、カドミエルとその息子たち、ユダの子らとともに立って、神の宮の労働者たち、すなわちヘナダドの息子たちと、その息子たちとその兄弟たちレビ人たちを前に立たせた。 。

イエシュア、カドミエル、ユダ、ヘナダドの息子たちは、彼らの兄弟であるレビ人とともに、神の家の労働者を助けるために協力しました。

1. 一致団結して協力する - エズラ書 3:9

2. 協力と共同体の力 - エズラ記 3:9

1. 詩篇 133:1 - 見よ、兄弟たちが団結して一緒に住むことは、なんと良いことであり、なんと楽しいことでしょう。

2. 伝道の書 4:9-12 - 二人は一人よりも優れています。彼らはその労働に対して良い報酬を得ているからです。なぜなら、彼らが倒れても、その人は仲間を持ち上げるからです。しかし、倒れるときに一人でいる人は不幸です。なぜなら、彼には他に助けてくれる人がいないからである。繰り返しますが、二人が一緒に寝ていると、熱を持ちます。しかし、どうやって一人で暖かくなることができますか？そして、一人が彼に勝てば、二人は彼に抵抗するでしょう。三重のコードはすぐには切れません。

エズラ記 3:10 建築者たちは主の神殿の基礎を据えたとき、ダビデの王の儀式に従って、祭司たちには衣装を着てラッパを吹かせ、アサフの子らレビ人にはシンバルを持たせて、主を賛美させた。イスラエル。

主の神殿の基礎は建設者たちによって据えられ、祭司とレビ人は指定された道具を持って、ダビデ王の定めに従って主を賛美しました。

1. 賛美の力: 音楽はどのようにして私たちを神に近づけるのか

2. 従順の重要性: 神の儀式に従うこと

1. 詩篇 150:3-5 - ラッパの音で彼を賛美しなさい。リュートとハープで彼を讃美しましょう！タンバリンとダンスで彼を讃えましょう。弦とパイプで彼を讃えましょう！シンバルを鳴らして彼を讃美しましょう。シンバルを打ち鳴らして彼を讃えましょう！

2. 歴代誌第一 16:23-25 - 全地よ、主に向かって歌え！彼の救いを日々伝えてください。諸国民の間で彼の栄光を、すべての民の間でその驚くべき業を宣言せよ！主は偉大であり、大いに称賛されるべきお方だからです。彼はすべての神よりも恐れられるべきである。

エズラ記 3:11 そして、彼らは当然のように一緒に歌い、主を賛美し、感謝した。なぜなら、彼は善良であり、その慈悲はイスラエルに対して永遠に続くからである。民は皆、大声で主を賛美した。主の宮の基礎が据えられたからである。

イスラエルの人々は主を称賛しました。主は善良な方であり、その憐れみは永遠に続くからです。彼らは主の宮の基礎の据えを大歓声で祝いました。

1. 主の憐れみは永遠に続く

2. 主の宮の創立を喜ぶ

1. 詩篇 107:1 ああ、主に感謝せよ。主は善良であり、その変わらぬ愛は永遠に続くからだ。

2. マタイ 7:24-25 したがって、私のこれらの言葉を聞いて実行する人は皆、岩の上に家を建てた賢者に似た者となるでしょう。そして雨が降り、洪水が起こり、風が吹いてその家を打ちましたが、岩の上に建てられていたので倒れませんでした。

エズラ記 3:12 しかし、最初の家を見た祭司、レビ人、先祖たちの長たちの多くは、古代の人たちで、この家の基礎が目の前に置かれたとき、大声で泣きました。そして多くの人が大声で喜びを叫びました。

祭司、レビ人、長老たちからなるエズラの民は、新しい神殿の基礎を築く際にさまざまな感情を経験しました。涙を流す人もいれば、喜びの叫びをあげる人もいました。

1. 困難な変化の時に神を信頼する

2. 喜びと悲しみ：悲しみの中で喜びを見つける

1. 詩篇 126:3-5

2. ローマ人への手紙 12:15-16

エズラ記 3:13 そのため、民は喜びの叫び声と民の泣き声とを区別することができなかった。民は大声で叫び、その音が遠くに聞こえたからである。

イスラエルの人々は、遠くからでも聞こえるような大声で神殿の再建を祝いました。

1. 喜びに満ちた従順：神の働きを祝うことの力

2. コミュニティの価値: 団結して共に祝うこと

1. 詩篇 95:1-2 ああ、さあ、主に向かって歌いましょう。救いの岩に喜びの声を上げましょう！感謝を持って神の御前に出ましょう。賛美の歌で彼に喜びの声をあげましょう！

2. イザヤ書 12:6 シオンの住人よ、叫び、喜び歌え。あなたのただ中にいる偉大な方はイスラエルの聖者だからです。

エズラ記 4 章には、アルタクセルクセス王に送られた苦情の手紙を含め、エルサレム神殿再建の取り組みにおいてイスラエル人が直面した反対について説明されています。

第 1 段落: この章は、流刑中にこの地に住んでいたユダとベニヤミンの敵対者たちがゼルバベルや他の指導者たちにどのように近づいているかを強調することから始まります。彼らは神殿の再建を手伝うと申し出ましたが、神の真の崇拝者ではないという理由で拒否されました(エズラ4:1-3)。

第 2 段落: この物語は、これらの敵対者がどのようにしてイスラエル人の活動を妨げ、挫折させようとするかに焦点を当てています。彼らはカウンセラーを雇って彼らに不利な働きをさせ、虚偽の告発をさせ、その結果、何年にもわたって建設が停止することになりました（エズラ書 4:4-5）。

第 3 段落: この記述は、アルタクセルクセス王の治世中に、これらの敵対者たちがエルサレムとその民衆の反逆を非難する手紙をどのように書いたかを強調しています。彼らはさらなる調査が行われるまで建設を中止するよう要求しています(エズラ書4:6-16)。

要約すると、エズラ記第 4 章は、神殿の修復再建中に経験した反対と妨害を描いています。拒絶によって表される対立と、冤罪によって達成される妨害を強調する。敵対者からの干渉に言及し、公式調査が開始された 抵抗を表す具体化 神聖な任務に対する忍耐に関する肯定 創造主である神と選ばれた民であるイスラエルとの間の契約関係を尊重することへのコミットメントを示す遺言

エズラ記 4:1 さて、ユダとベニヤミンの敵対者たちは、捕囚の子らがイスラエルの神、主のために神殿を建てたことを聞いた。

ユダとベニヤミンの敵対者たちは、捕囚の子供たちが主の神殿を再建していることに不満を抱きました。

1: たとえ周りの人が反対しても、神は私たちに再建を呼びかけます。

2: 私たちは、たとえどんな反対に直面しても、神に忠実であり続けなければなりません。

1: 使徒 5:29 - 「そこでペテロと他の使徒たちは答えて言った、『わたしたちは人間ではなく神に従うべきです。』」

2: ローマ人への手紙 12:2 - 「そして、この世に合わせてはいけません。むしろ、心を新たにして自分を変えてください。それは、神の善い、受け入れられる、完全な御心が何であるかを証明するためです。」

エズラ記 4:2 それから彼らはゼルバベルと先祖たちの長たちのところに来て言った、「あなたたちと一緒に建てましょう。あなたたちと同じように、私たちもあなたの神を求めているからです。」そして私たちは、私たちをここまで育ててくれたアッシュールの王エサルハドンの時代から彼に犠牲を捧げています。

人々は先祖たちの長とゼルバベルのところにやって来て、自分たちも同じ神を求めていたので、一緒に建ててほしいと頼みました。彼らはアッシリアの王エサルハドンの時代から神に犠牲を捧げてきました。

1. 神のために協力する: 主において共通の基盤と目的を見つける

2. 犠牲の力: 捧げ物を通して神に栄光をもたらす

1. 詩篇 34:3 - 「おお、わたしとともに主をあがめよ、そして共に御名を讃えましょう。」

2. ローマ 12:1-2 - 「ですから、兄弟たち、神の憐れみによってあなたがたにお願いします。あなたがたの体を、神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとしてささげること、それがあなたがたの霊的な礼拝です。」

エズラ 4:3 しかし、ゼルバベルとイエシュア、そしてイスラエルの先祖の残りの族長たちは彼らに言った、「あなたがたは、私たちの神のために家を建てるのに、私たちとは何の関係もありません。あなたがたは、私たちの神のために家を建てることはできません。」しかし、ペルシャの王クロス王が私たちに命じられたように、私たち自身が共にイスラエルの神、主のもとに建てられます。

エズラ記 4章3節のこの箇所には、ゼルバベル、イエシュア、その他のイスラエルの指導者たちが、ペルシャのキュロス王の命令に従って、イスラエルの神、主の神殿の建設を誰にも手伝ってもらうことを拒否したことが記されています。

1. 神が私たちの生活に与えた権威に従順であることの重要性。

2. あらゆる反対に対して信仰を堅持して立ち向かう。

1. ヤコブ 4:17 - 「ですから、善を行うことを知っていながらそれを行わない者にとって、それは罪なのです。」

2. ローマ人への手紙 12:2 - 「そして、この世に合わせてはいけません。むしろ、心を新たにして自分を変えてください。それは、神の善い、受け入れられる、完全な御心が何であるかを証明するためです。」

エズラ記 4:4 そのとき、その地の民はユダの民の手を弱め、建物を建てるのに苦労させた。

その地の民はユダの民が建物を建てるのを妨げようとした。

1. 正しいことをするのを他人に止めさせないでください

2. 反対に直面しても粘り強く行動する

1. ガラテヤ 6:9 &10 - 「善を行うことに疲れないようにしましょう。あきらめなければ、しかるべき時に収穫が得られます。ですから、機会があれば、すべての人に善を行ないましょう。特に信者の家族に属する人たちに。」

2. ピリピ 4:13 - 「私に力を与えてくださる方によって、私はこのすべてを行うことができます。」

エズラ記 4:5 そして、ペルシャ王キュロスの時代から、ペルシャ王ダリウスの治世に至るまで、彼らの目的を挫折させるために、彼らに対して顧問を雇った。

ユダの人々は、ペルシアの王キュロスとダリウスの治世中に、彼らの計画を阻止するために雇われた顧問官たちに反対されました。

1. 神の主権: 神は、ご自身の計画を達成するために人間の反対さえも利用することができます。

2. 神の忠実さ: 神はご自分の民を守り、約束を守るために忠実です。

1. ヨブ 42:2 - 「私は、あなたがあらゆることを行うことができ、あなたの目的を妨げることができないことを知っています。」

2. イザヤ書 46:10 - 「終わりを初めから宣言し、まだ行われていないことを昔から宣言して、こう言いました。『わたしの勧告は有効であり、わたしはすべての喜びを尽くします。』」

エズラ記 4:6 アハシュエロスの治世、その治世の初めに、彼らはユダとエルサレムの住民に対する告発を彼に書き送った。

ユダとエルサレムの人々は、ペルシャ王アハシュエロスの治世の初めに正式な告発状を書きました。

1. 正しいことのために声を上げることの重要性。

2. 迫害と反対にどう対処するか。

1. 箴言 31:8-9 - 「自分のことを言えない人たちのために、貧しいすべての人の権利のために声を上げなさい。声を上げて公正に裁きなさい。貧しい人や困っている人の権利を守りなさい。」

2. マタイ 5:10-12 - 「義のゆえに迫害されている人々は、幸いである、天国は彼らのものだからである。人々があなたを侮辱し、迫害し、私のせいであなたに対してあらゆる種類の悪口を誤って言うとき、あなたは幸いである」 「喜びなさい。喜びなさい。天でのあなたの報いは大きいのです。彼らはあなたの前にいた預言者たちを同じように迫害したからです。」

エズラ記 4:7 アルタクセルクセスの時代に、ビシュラム、ミスレダテ、タビエル、および残りの仲間たちをペルシアの王アルタクセルクセスに書き送った。そしてその手紙はシリア語で書かれ、シリア語で通訳された。

あるグループがペルシャのアルタクセルクセス王にシリア語で手紙を書き、その手紙もシリア語で通訳された。

1. 言語の力: 私たちの言葉が私たちの生活と他人の生活をどのように形作るか

2. 多様性の統一: お互いの違いをどのように評価し、祝うことができるか

1. 使徒 2:4-6 - 「そして、彼らは皆、聖霊に満たされて、御霊が彼らに語らせるままに、他の言語で話し始めました。」

2. エペソ人への手紙 4:1-3 「ですから、主の囚人である私は、謙虚さと優しさの限りを尽くし、忍耐強く、愛のうちに互いに忍び合いながら、召された召しにふさわしい歩みをするようにお願いします。」 」

エズラ記 4:8 宰相レホムと書記官シムシャイは、エルサレムに対して次のような手紙をアルタクセルクセス王に書きました。

宰相レムと書記シムシャイが書いた手紙は、エルサレムに対してアルタクセルクセス王に宛てて書かれたものでした。

1) 他人に対して発言することの危険性

2) 言葉の力

1) 箴言 18:21 - 死も命も舌の力にあり、舌を愛する者はその実を食べる。

2) ヤコブ 3:5 - 同様に、舌も小さな部分ですが、偉大なことを誇っています。たったこれだけの小さな火で森林が燃え上がる様子をご覧ください。

エズラ記 4:9 それから宰相レム、書記シムシャイ、およびその仲間たちの残りの者たちはこう書き送った。ディナ人、アファルサチ人、タルペ人、アファル人、アルケビ人、バビロニア人、スサンキ人、デハビ人、エラム人、

さまざまな地域の人々のグループがペルシャのアルタクセルクセス王に手紙を書きました。

1. 団結の力: 福音のために協力する

2. 神は謙虚さを祝福される: エズラの模範から学ぶ

1. 詩篇 133:1-3

2. エペソ人への手紙 4:1-6

エズラ記 4:10 また、偉大で高貴な暗殺者が連れて来て、サマリアの町々に置いた残りの国々と、川のこちら側にある残りの国々も、そのような時に。

偉大で高貴なアスナッパーは残りの国々を連れてきて、サマリアの都市や川のこちら側の他の場所に置きました。

1. 国々で働く神の主権の御手

2. すべての国に対する神の善意

1. 創世記 12:3 - 「そして、あなたを祝福する者をわたしは祝福し、あなたを呪う者を呪います。そうすれば、地上のすべての家族はあなたによって祝福されるでしょう。」

2. 使徒 17:26-27 - 「そして、すべての国民を一つの血で造り、地の全面に住まわせ、定められた時とその居住の範囲を定め、彼らが求めるべきことを定められた。主よ、もしよろしければ、彼らが彼の後を捜し、私たち全員から遠くないところにいても見つけられるかもしれません。」

エズラ記 4:11 これは彼らが彼、さらには王アルタクセルクセスに送った手紙の写しである。あなたのしもべたちよ、川のこちら側にいる者たち、そしてこのような時に。

川のこちら側の男たちはアルタクセルクセス王に手紙を送りました。

1. どんなに可能性が低いように思えても、神はどんな状況でも対処してくださいます。

2. 祈りの力は、権力者に対する祈りの力によって実証されます。

1. ダニエル 6:10 さて、ダニエルは、その文書が署名されていることを知り、自分の家に入りました。そしてエルサレムに向かう部屋の窓は開いており、以前と同じように、日に三回ひざまずいて祈り、神の前に感謝をささげた。

2. ヤコブ 5:16 義人の効果的な熱心な祈りは大いに役立ちます。

エズラ記 4:12 あなたから私たちのところに上って来たユダヤ人たちがエルサレムに来て、反逆的で悪い都市を築き、その城壁を築き、基礎を結んだことを王に知らせてください。

王の王国からユダヤ人たちがエルサレムに行き、城壁や基礎を含めて街を再建しています。

1. 堅固な基盤の上に都市を建設する - エズラ書 4:12

2. 神のご意志を忠実に追求する - エズラ書 4:12

1. 詩篇 127:1 - 主が家を建てない限り、家を建てる者の労働は無駄になります。

2. マタイ 7:24-27 - 私のこれらの言葉を聞いてそれを実行する人は皆、岩の上に家を建てた賢者のようなものです。

エズラ記 4:13 今、王に知らせておきますが、もしこの都市が建設され、城壁が再び築かれたら、彼らは通行料、貢物、慣習を支払わなくなるので、あなたは王たちの収入を損なうことになります。

ユダの人々は、都市と城壁が再建された場合、税金を支払うことを拒否しました。

1. 私たちは再建できる: エズラの物語 4:13

2. コミュニティの構築: ユダの例

1. ヘブライ 13:16 - 「善を行い、自分の持っているものを分かち合うことを怠ってはなりません。そのような犠牲は神に喜ばれるからです。」

2. ルカ 3:11 - 「するとイエスは答えた。『上着を二枚持っている者は、何も持っていない者に分け与えなさい。食べ物を持っている者も同様にしなければなりません。』

エズラ記 4:14 さて、私たちは王の宮殿からの援助を受けており、王の不名誉を見るのはふさわしくないので、王を遣わして認証させました。

ユダの人々は、自分たちが辱めを受けないよう王に嘆願書を送りました。

1: 私たちは自分の行動と、それが神にどのように反映されるかを常に意識しなければなりません。

2: たとえそれが簡単ではないとしても、私たちは常に正しいことのために立ち上がる準備をしておくべきです。

1: イザヤ書 1:17- 正しいことをすることを学びなさい。正義を求めます。抑圧されている人々を守ります。父親のいない問題を取り上げてください。未亡人の訴訟を起こす。

2: マタイ 5:13-16 - あなたは地の塩です。しかし、塩の塩味が失われた場合、どうすれば再び塩味にできるのでしょうか?もう何の役にも立たず、放り出されて踏みつけられるだけだ。あなたは世界の光です。丘の上に築かれた街を隠すことはできません。ランプを灯してボウルの下に置く人もいません。代わりにスタンドに置くと、家にいる人全員に光が与えられます。同じように、他の人たちの前であなたの光を輝かせてください。そうすれば、彼らはあなたの善行を見て、天の父に栄光を帰すことができます。

エズラ記 4:15 その検索は、あなたの先祖たちの記録の書で行うことができます。そうすれば、あなたは記録の本を見つけて、この都市が反逆的な都市であり、王や地方にとって有害であり、彼らが彼らを攻撃していることを知るでしょう。昔と同じように反乱を起こした。この都市は何のために破壊されたのか。

エズラ記 4章15節では，この都市が反抗的で王や属州に害を及ぼしていること，また古代から騒乱の源となってその破壊をもたらしてきたことが明らかにされています。

1. 神の忍耐と裁き: エズラ記 4:15 の研究

2. 父祖たちの罪: エズラ書 4:15 の反逆と騒乱を理解する

1. ローマ人への手紙 12:19 - 「愛する人たち、決して自分で復讐してはいけません。神の怒りに任せなさい。『復讐はわたしのすること、わたしが報復します』と書いてあるからです。」と主は言われます。

2. 箴言 24:12 - 「もしあなたが、『見よ、私たちはこれを知らなかった』と言うなら、心を量る者はそれを知らないのですか。あなたの魂を見守り続ける者はそれを知らないのですか、そして彼は人に応じて報復しないでしょうか」彼の仕事？

エズラ記 4:16 われらは王に、もしこの町が再び建てられ、その城壁が築かれるなら、それによってあなたは川のこちら側に何の部分も持たなくなることを証明する。

敵対者のグループはアルタクセルクセス王に対し、エルサレムが再建されるとしても、自分はそれに関与しないだろうと告げた。

1. 神の意志は常に勝つ

2. コミュニティの力

1. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2. ネヘミヤ 2:20 - そこで私は彼らに答えて言った、「天の神よ、彼は私たちを繁栄させてくださいます。」したがって、私たち彼の僕たちは立ち上がって建てます。しかし、あなたがたにはエルサレムで何の分け前も権利も記念碑もありません。

エズラ記 4:17 それから王は、宰相レフムと書記官シムシャイ、そしてサマリアに住む残りの仲間たち、そして川の向こうの残りの者たちに、「このような時に平和を」との返事を送った。

アルタクセルクセス王は宰相レフム、書記官シムシャイ、その他のサマリアの人々と川の向こうの人々に平和のメッセージを送ります。

1. 神の平和は、それを求めるすべての人に与えられます。

2. 私たちは、しばしば困難を伴う世界において平和の担い手となることができます。

1. ヨハネ 14:27 私はあなたがたに平和を残します。私の平和をあなたに与えます。

2. フィリピ 4:7 そして、あらゆる人知を超えた神の平和が、キリスト・イエスにあってあなたがたの心と思いを守るでしょう。

エズラ記 4:18 あなたがたが私たちに送った手紙は、私の前ではっきりと読み上げられました。

エズラに送られた手紙ははっきりと理解できました。

1. 神はご自身の意志と計画を私たちに知らせます。

2. 神の命令に従おうと努めるとき、私たちは祝福されます。

1. エレミヤ 29:11 - わたしはあなたがたのために持っている計画を知っている、と主は言われる、あなたを傷つけず繁栄させる計画、あなたに希望と未来を与える計画。

2. イザヤ書 1:19 - もしあなたが喜んで従順であれば、その地の良いものを食べるでしょう。

エズラ記 4:19 そこでわたしが命じたので、調査が行われたところ、この都市が昔、王たちに対して反乱を起こし、その中で反乱と暴動が起こっていたことが判明した。

調査が行われた結果、この都市が古代に王に反逆し、騒乱行為を行っていたことが判明した。

1. 古代の人々と同じ反乱や扇動の罠に陥ってはなりません。

2. 神は主権者であり、決定を下す際にはそのことを覚えておくことが賢明です。

1. エペソ 5:15-17 ーですから、悪の時代ですから、あらゆる機会を最大限に活かして、賢くないようにではなく賢く生きるには十分気をつけてください。したがって、愚かなことをせず、主の御心が何であるかを理解してください。

2. 箴言 14:16 - 賢い人は用心深く、危険を避けます。愚か者は無謀な自信を持って突進する。

エズラ記 4:20 エルサレムにも強力な王たちがいて、川の向こうのすべての国を支配しました。そして通行料、貢物、慣習が彼らに支払われた。

エルサレムの強力な王たちは周囲のすべての国を支配し、通行料、貢物、慣習を集めてきました。

1. 権威の権限とそれを行使する者の責任。

2. リーダーシップと他者への奉仕を通じて神に仕える。

1. マタイ 22:21 - したがって、カエサルのものはカエサルに返しなさい。そして神のものは神のもとに。

2. ローマ人への手紙 13:1 - すべての魂は高次の力に服従しましょう。神以外に力はないからです。その力は神によって定められています。

エズラ 4:21 今、あなたがたに命令を与えて、わたしから別の命令が与えられるまで、これらの人たちを止めさせ、この町を建てないようにしてください。

イスラエルの人々は、さらなる指示が与えられるまでエルサレムの都市建設を中止するよう命じられています。

1. 神のタイミングを待つことの大切さ

2. 信仰をもって神の命令に従う

1. ヤコブ 1:2-4 - 兄弟姉妹の皆さん、さまざまな種類の試練に直面するたびに、それを純粋な喜びと考えてください。信仰の試みが忍耐を生み出すことをあなたは知っているからです。あなたが何一つ欠けることなく成熟し、完全になるために、忍耐がその働きを終えてください。

2. 詩篇 27:14 - 主を待ち望みます。強くなり、勇気を出して主を待ち望みましょう。

エズラ記 4:22 今、あなたがたはこれを怠らないように気をつけなさい。どうして王たちに損害が及ぶことがあろうか。

王たちは、どんな損害も彼らに害を及ぼす可能性があるため、注意を払い、求められたことを怠らないように警告されています。

1. 注意を払う: 行動において注意を払うことの重要性

2. 義務を果たす: 義務を果たすことの重要性

1. 箴言 3:21-22: わが子よ、これらの堅実な知恵と思慮分別を見失わないでください。そうすれば、それらはあなたの魂の命となり、あなたの首の装飾となるでしょう。

2. ローマ 13:1-7: すべての人が統治当局に服従しましょう。なぜなら、神以外に権威はなく、存在するものは神によって定められたものだからです。したがって、権威に抵抗する者は神の定めたことに抵抗することになり、抵抗する者は裁きを受けることになります。

エズラ記 4:23 さて、アルタクセルクセス王の手紙の写しがレムと書記シムシャイとその仲間たちの前で読み上げられると、彼らは急いでエルサレムに上り、ユダヤ人たちのところに行き、武力と力で彼らを止めさせた。

レフム、書記のシムシャイ、そしてその仲間たちはアルタクセルクセス王からの手紙を受け取り、すぐにエルサレムに向かい、ユダヤ人に彼らの仕事をやめるよう強制しました。

1. 反対にもかかわらず神に従う

2. 信仰と従順の関係を理解する

1. ヘブライ 11:8-10 - アブラハムは、相続地として受け取ることになっている場所に行くように召されたとき、信仰によって従いました。そして彼はどこへ行くのかも知らずに出て行きました。

9 信仰によって、彼は外国の地と同じように約束の地に住み、同じ約束の相続人であるイサクとヤコブと一緒に天幕に住んでいます。

2. ヤコブ 2:14-17 - 兄弟たち、信仰はあるが行ないをする人がいるとしたら、それが何の役に立つでしょうか。その信仰が彼を救うことができるでしょうか？ 15 兄弟や姉妹が着衣が貧弱で、毎日の食べ物にも欠けている場合、16 あなたがたのうちの一人が、「安心して行きなさい。体に必要なものを与えずに、体を温めてお腹を満たしてください。それが何の役に立つのですか」と言います。 ? 17 同様に、信仰も、行いがなければ、それ自体では死んだものになります。

エズラ記 4:24 そこで、エルサレムにある神の宮の働きは中止された。こうしてそれはペルシャのダレイオス王の治世の二年目まで続いた。

エルサレムの神の家の働きは、ペルシャ王ダリウスの治世の二年目に停止しました。

1. 神の計画は人間の計画よりも偉大である

2. 困難な時に神を信頼する

1. エペソ人への手紙 3:20-21 - さて、私たちの内に働いている力に応じて、私たちが求めたり想像したりするすべてを計り知れないほど多くのことを成し遂げてくださる方に、教会とキリスト・イエスにおいて栄光がありますように。何世代にもわたって、永遠に！アーメン。

2. イザヤ書 40:28-31 - 知らないのですか？聞いたことはありませんか？主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は疲れたり疲れたりすることはなく、彼の理解力は誰も理解できません。神は疲れた者に力を与え、弱い者に力を与えます。若者でさえ疲れて疲れ果て、若者はつまずいて転んでしまいます。しかし、主に望みを持つ者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を広げて飛び立ちます。彼らは走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。

エズラ記 5 章には、一定期間の反対の後にエルサレムで神殿建設が再開されたこと、またハガイとゼカリヤから受けた預言的な励ましと支援について説明されています。

第 1 段落: この章は、預言者ハガイとゼカリヤがどのように立ち上がって、流刑から戻ってきたユダヤ人に預言するかを強調することから始まります。彼らは神殿の建設を再開するよう勧め、神の臨在と祝福を保証します(エズラ5:1-2)。

第 2 段落: この物語は、ユーフラテス川知事タッテナイがユダヤ人たちに再建の権限についてどのように質問するかに焦点を当てています。ユダヤ人たちは、再建の許可を与えるクロス王からの手紙を提出することで応答します（エズラ書 5:3-6）。

第 3 段落: この記述では、タッテナイがユダヤ人の再建努力に関してダリウス王に報告書をどのように送ったかが強調されています。彼は彼らの活動についての調査を要求します(エズラ5:7-17)。

要約すると、エズラ記第 5 章には、神殿の修復再建中に経験した励ましと公式の調査が描かれています。ハガイとゼカリヤを通して表明された預言的な導きと、王令の提示によって達成された検証に焦点を当てます。タッテナイからの厳しい監視と調査の要請についての言及 神の肯定を表す具体例 神聖なプロジェクトに対する正当性に関する肯定 創造主である神と選ばれた人々であるイスラエルとの間の契約関係を尊重することへのコミットメントを示す遺言

エズラ記 5:1 そのとき、預言者ハガイとイドの子ゼカリヤは、ユダとエルサレムにいるユダヤ人たちに、イスラエルの神の名において、彼らにさえ預言した。

ハガイとゼカリヤはイスラエルの神の名においてユダとエルサレムのユダヤ人に預言しました。

1. 苦難の時代における預言の力

2. 神の御心に従うことの重要性

1. マタイ 21:22 - 「あなたが信じて祈り求めるものはすべて、あなたがたは受けるでしょう。」

2. エレミヤ 29:11 - 「わたしは、あなたがたに対して思っている思いを知っている、と主は言われる。それは、あなたがたに期待される結末を与えるためであり、悪の思いではなく、平和の思いである。」

エズラ記 5:2 それから、シャルティエルの子ゼルバベルとヨザダクの子エシュアが立ち上がり、エルサレムにある神の家を建て始めた。神の預言者たちも彼らとともに彼らを助けた。

神の預言者たちは、ゼルバベルとイエシュアがエルサレムに神の家を建て始めるのを助けました。

1. 神の備え: コミュニティの力と共通の目的

2. 呼びかけに応じて: 困難な時の勇気と信念

1. イザヤ書 6:8、また、私は主の声を聞いた、「誰を遣わそうか、誰が私たちのために行くだろうか」。それから私は言いました、「ここにいます。」私に送ってください。

2. ヘブライ 10:24、そして、愛と良い行いを促すためにお互いを考慮しましょう。

エズラ記 5:3 同時に、川のこちら側の総督タトナイとシェタルボズナイとその仲間たちが彼らのところに来て、こう言った、「誰があなたたちに、この家を建て、この城壁を築けと命じたのですか。」

総督タトナイとその仲間たちは、ユダヤ人たちに家と壁を建てるよう命じた人物に尋ねました。

1. 神の命令に従う力

2. 神のタイミングを信頼することを学ぶ

1. ヨシュア記 1:9 - 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く、勇気を持ちなさい。恐れることなく、落胆することはありません。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。」

2. エペソ 6:5-7 - 奴隷たちよ、キリストに従うように、恐れと震えをもって、誠実な心で地上の主人に従いなさい。目先の奉仕という方法ではなく、人々を喜ばせる者としてではなく、キリストの僕として、心から神の御心を行い、人間ではなく主に対して善意をもって奉仕を捧げます。

エズラ 5:4 それから、私たちはこのようにして彼らに言った、「この建物を作っている人の名前は何ですか？」

人々は神殿の建設者に自分たちの名前を尋ねました。

1: 私たちは自分たちの仕事と社会への貢献を誇りに思うべきです。

2: 誰もが人生の目的を持っており、それを達成するために努力する必要があります。

1: ピリピ 2:12-13 - ですから、愛する人よ、あなたがいつも従ってきたように、今、わたしがいるときだけでなく、いないときはなおさら、恐れおののきながら自分の救いを達成しなさい。それは神だからです。あなたのうちに働いて、自分の喜びのために意志を持って働く人です。

2: コロサイ 3:23-24 - 何をするにしても、人のためではなく主のために熱心に働きなさい。報酬として主から相続財産を受け取れることを知ってください。あなたは主キリストに仕えています。

エズラ 5:5 しかし、彼らの神の目はユダヤ人の長老たちに注がれており、ダリウスに問題が来るまで彼らをやめさせることはできなかった。そして彼らはこの問題について手紙で答えを返した。

ユダヤ人たちは神の保護と支援があったため、反対にもかかわらず神殿の建設作業を続けることができました。

1. 神の加護の力

2. 神の計画を信頼する

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. ローマ人への手紙 8:31 - 「それでは、これらのことについて何と言えばよいでしょうか。神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか。」

エズラ 5:6 川のこちら側の総督タトナイと、川のこちら側にいたシェタルボズナイとその仲間のアファルサチ人がダリウス王に送った手紙の写し。

川の一方側の総督であるタトナイ、シェタルボズナイとその仲間のアファルサチ人はダリウス王に手紙を送った。

1. リーダーシップにおけるコミュニケーションの重要性

2. 共通の目的のために協力する

1. コロサイ 3:12-17 - したがって、神に選ばれた民、聖く、心から愛されている者として、同情心、優しさ、謙虚さ、優しさと忍耐を身に着けてください。お互いに忍耐し、誰かに対して不満を抱いている人がいたら許し合いましょう。主があなたを赦してくださったように、赦してください。そして、これらすべての美徳の上に愛がかぶせられ、それがそれらすべてを完全な統一に結びつけます。あなたがたは一つの体の一員として平和を求められているのですから、キリストの平和があなたの心の中に支配されるようにしましょう。そして感謝しましょう。詩篇、賛美歌、聖霊の歌を通して知恵を尽くして互いに教え合い、戒め合い、心の中で感謝の気持ちを込めて神に歌いながら、キリストのメッセージがあなたたちの中に豊かに宿るようにしましょう。そして、言葉であれ行為であれ、何をするにしても、それをすべて主イエスの名において行い、主を通して父なる神に感謝しなさい。

2. 箴言 15:22 - 助言がなければ計画は狂いますが、多くの助言者がいれば計画は立てられます。

エズラ 5:7 彼らは彼に手紙を送りましたが、そこにはこう書かれていました。ダリウス王に平和を。

ユダヤ人たちはダリウス王に平和を表明する手紙を送りました。

1. 平和的表現の力

2. 権威を尊重することの重要性

1. フィリピ 4:7 そして、あらゆる理解を超えた神の平和が、キリスト・イエスにあってあなたがたの心と思いを守るでしょう。

2. 箴言 16:7 主は誰かのやり方を喜ばれるとき、敵を和解させられます。

エズラ記 5:8 私たちがユダヤ州に入って偉大な神の家に行ったことは王に知られていますが、そこは大きな石で建てられ、城壁には木材が敷かれており、この仕事は急速に進んでいます。そして彼らの手で繁栄します。

二人のユダヤ人が、偉大な神の家に行ってきたと王に報告しました。その家は大きな石と木材で建てられ、急速に進歩していました。

1. 神の働きの力: 状況に関係なく神のプロジェクトがどのように繁栄するか

2. Unity で協力する: コラボレーションとコミュニティの利点

1. 詩篇 127:1 「主が家を建てない限り、家を建てる者の労苦は無駄である。」

2. 伝道者の書 4:9-12 「二人は一人よりも優れている。その労苦には十分な報いがあるからである。もし彼らが倒れても、一人がその仲間を立ち上がらせるだろう。しかし、倒れても一人で立ち上がらない者は不幸である」 」

エズラ 5:9 それから、私たち長老たちに尋ねて、こう言った、「この家を建て、この城壁を築けと誰が命じたのですか」。

エズラ書 5章9節の長老たちは、家を建てて城壁を築くように誰が命じたかを尋ねられています。

1. 忠実に従って生きる方法

2. 神の命令に従う力

1. ヘブライ 11:8 - アブラハムは、相続地として受け取る場所に行くように召されたとき、信仰によって従いました。そして彼はどこへ行くのかも知らずに出て行きました。

2. 申命記 10:12-13 - さて、イスラエルよ、あなたの神、主があなたに求めておられることは、あなたの神、主を畏れ、主の道をすべて歩み、主を愛し、あなたの神、主に仕えることである。心を尽くし、精神を尽くして、あなたの益のために今日私があなたに命じる主の戒めと主の掟を守るだろうか？

エズラ記 5:10 私たちは、あなたを証明するために、彼らのかしらである人々の名前を書くために、彼らの名前も尋ねました。

イスラエルの人々は、記録するために人々の指導者たちの名前を尋ねました。

1. 私たちの生活における記録保持の重要性を理解する。

2. 私たちを導いてくださる方々を敬うことの大切さ。

1. 箴言 22:28 - 「あなたの先祖が定めた古代のランドマークを取り除いてはならない。」

2. 伝道者の書 12:13-14 - 「全体の結論を聞きましょう。神を畏れ、その戒めを守りなさい。これが人間の全義務だからです。神はあらゆる業、あらゆる秘密の事柄について裁きを受けるからです」 、それが善であろうと、悪であろうと。」

エズラ記 5:11 そこで彼らは私たちに答えて言った、「私たちは天地の神の僕であり、イスラエルの偉大な王が建てて建てた家を、何年も前に建てたものです。」

この一節は、エルサレム神殿の再建に対するユダヤ人の反応を詳しく述べています。

1. 今日の神の意志に対する従順の関連性

2. 先祖の遺産を尊重する

1. マタイ 7:24-27 - 私のこれらの言葉を聞いて実行する人は皆、岩の上に家を建てた賢者のようになるでしょう。

2. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟たち、神の憐れみによって、私はあなたたちにお願いします。あなたたちの体を、神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとしてささげること、それがあなたたちの霊的な礼拝です。

エズラ 5:12 しかし、私たちの先祖たちが天の神の怒りを買った後、神は彼らをバビロンの王、カルデア人のネブカドネザルの手に渡し、ネブカドネザルはこの家を破壊し、民をバビロンに連れ去った。

イスラエルの民は不従順を理由に神から罰を受け、ネブカドネザルによってバビロンに連れ去られました。

1. 神は正義の神であり、不従順や悪を容認されません。

2. 私たちは罰を避けるために、たとえ犠牲を払っても神に忠実であり続けなければなりません。

1. ローマ 6:23 - 罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

2. 申命記 28:15-68 - あなたがあなたの神、主に従わず、今日私があなたに与えるすべての命令と法令に注意深く従わないなら、これらすべての呪いがあなたに降りかかり、あなたを襲うでしょう。

エズラ 5:13 しかし、バビロンの王キュロスの元年に、同じ王キュロスがこの神の家を建てるという布告を出しました。

バビロンのキュロス王は、治世の最初の年に神の家を建てるよう布告を出しました。

1. 神は予期せぬ事態も含めてすべてを支配しておられます。

2. 私たちの地上の支配者は神の意志に従順です。

1. イザヤ書 46:10-11 - 「わたしは、初めから、昔から、これから起こることを、終わりを知らせます。わたしは言います、『わたしの目的は存続し、わたしはすべて、わたしの望むことをすべて行います。』

2. ダニエル 4:17 - 「決定は使者によって発表され、聖なる者たちが評決を宣言します。それは、いと高き方が人間の王国の主権者であり、御望みの者にそれを与え、彼らを統治することを生ける者が知るためです。最も卑しい人間よ。」

エズラ記 5:14 また、ネブカドネザルがエルサレムの神殿から持ち出してバビロンの神殿に持ち込んだ神の宮の金銀の器物も、王キュロスがエルサレムの神殿から持ち出したものである。バビロンでは、彼らはシェシュバザルという名の人物に引き渡され、彼が総督に任命した。

キュロス王は、ネブカドネザルがエルサレム神殿から持ち去った金銀の器をシェシュバザルがバビロン神殿から持ち出すことを許可しました。

1. 逆境における神の忠実さ

2. 状況にかかわらず真の崇拝の力

1. 申命記 28:1-14 - 従順には祝福を、不従順には呪いを与えるという神の約束

2. イザヤ書 43:18-19 - 新しいものを創造し、荒野に道を開くという神の約束。

エズラ記 5:15 そして彼に言った、「これらの器を持って行き、エルサレムにある神殿に運んで、彼の代わりに神の家を建てなさい」。

ユダの人々は器を運び、エルサレムの神殿を再建するように指示されました。

1. 信仰の力: エルサレム神殿の再建

2. 従順の力: 神の指示に従う

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. ヘブライ 11:6 - また、信仰がなければ神を喜ばせることは不可能です。なぜなら、神のもとに来る者は誰でも、神が存在し、神が熱心に求める者たちに報いてくださることを信じなければならないからです。

エズラ記 5:16 それから、同じシェシバザルが来て、エルサレムにある神の家の基礎を据えた。その時から今に至るまで、それは建てられ続けているが、まだ完成していない。

エルサレムに神の家を再建するエズラの努力は、まだ完成していませんでしたが、継続していました。

1. 忍耐の力: エズラ書 5:16 と神の家の再建

2. 神の止められない働き: エズラ書 5:16 と未完の主の家

1. ハガイ 2:4 「ゼルバベルよ、今こそ強くなれ、大祭司ヨセデクの子ヨシュアよ、強くなれ。この地の民すべて、強くなれ、と主は言われる、そして働きなさい、わたしはあなたとともにいる、と万軍の主は言われる。」

2. コロサイ 3:23-24 - 「あなたがたは、何をするにも、人に対してではなく、主に対してするように、心を込めて行いなさい。あなたがたは、主から受け継ぐ報いを受けられることを知っているからです。あなたがたは主キリストに仕えているからです。」 」

エズラ 5:17 そこで、もし王が良いと思われるなら、バビロンにある王の宝物庫を調べてみましょう。それがそうであるかどうかに関係なく、この家を建てるよう王キュロスに布告がなされたのです。エルサレムの神に感謝し、この件に関して王が私たちに喜んでくれるようにしてください。

キュロス王はエルサレムに神の家を建てるべきだと宣言しており、エズラはその布告を確認するためにバビロンにある王の宝庫を調査するよう王に要求した。

1. 従順の力 - たとえ神の理由が理解できなくても、神の命令に従うことは神の祝福をもたらします。

2. 信仰の力 - たとえ神の働きの結果が見えなくても神を信頼することは、神に誉れをもたらします。

1. 申命記 30:19-20 - 私は今日、天と地にあなたに対して証言するよう呼びかけます。私があなたの前に生と死、祝福と呪いを設定したことを。したがって、あなたとあなたの子孫が生きることができるように、命を選択してください。

2. ヤコブ 2:14-17 - 兄弟たち、信仰はあるが行ないをする人がいるとしたら、それが何の役に立つでしょうか。その信仰が彼を救うことができるでしょうか？兄弟や姉妹が着衣も貧弱で、毎日の食べ物にも欠けているとき、あなたがたのどちらかが、体に必要なものを与えずに、「安らかに行きなさい。体を温めて満たしてください。」と言ったら、それが何の役に立つでしょうか。同様に、信仰自体も、行いがなければ死んだものである。

エズラ記 6 章には、神殿再建の許可を確認するだけでなく、神殿の完成のための資金と保護も提供するダリウス王の法令について説明されています。この章は神殿の喜びに満ちた献身で終わります。

第 1 段落: この章は、ダリウス王がキュロスの法令の原本をどのように検索し、アーカイブで見つけたかを強調することから始まります。彼は新たな法令を発布し、神殿の再建と王国庫からの資金援助を行うことを確認しました（エズラ記 6:1-5）。

第 2 段落: 物語は、ダレイオス王がタッテナイとその仲間たちにユダヤ人の再建努力を支援するよう命令する様子に焦点を当てています。神はあらゆる干渉や反対に対して警告し、従わない者には厳しい報いを与えると宣言しています(エズラ6:6-12)。

第 3 段落: この記述は、この法令の結果として建設が再開され、多大な熱意を持って仕様どおりに神殿を完成させた様子を強調しています。彼らはその奉納を喜びの犠牲と祝宴で祝います(エズラ6:13-22)。

要約すると、エズラ記 6 章は、神殿の修復完了時に経験した堅信と献身を描いています。発見を通じて表明された王室の肯定と財政的規定を通じて達成された支援を強調します。干渉から提供される保護について言及し、祝賀は神の介入を表す具体例が観察されました 神聖な任務の達成に関する肯定 創造主である神と選ばれた人々であるイスラエルとの間の契約関係を尊重することへのコミットメントを示す遺言

エズラ記 6:1 そこでダリヨス王は布告を出し、バビロンに宝が積まれていたロールの家が捜索された。

ダリウス王はバビロンに保管されている宝物を捜索する法令を出しました。

1. 従順の祝福: ダリウスとエズラから学ぶこと

2. 神の言葉の力: 宝はどのように発見されたか

1. エズラ記 6:1

2. イザヤ書 55:11 - 「わたしの口から出たわたしの言葉は、そのようになります。それはわたしにむなしく返されることはなく、わたしの望むことを成し遂げ、わたしが送ったもので栄えるでしょう。」

エズラ記 6:2 メディア人の州にある宮殿のアクメタで、一冊の巻物が発見され、その中に次のように書かれた記録があった。

神の助けにより、記録が記された巻物が奇跡的に発見されました。

1. 神は、必要なときにいつでも助けを与えてくださいます。

2. 私たちは神が予期せぬ祝福をもたらしてくださると信頼できます。

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. ヘブライ人への手紙 13:5-6 - 「お金への愛から自分の人生を守り、自分の持っているもので満足しなさい。主は、わたしは決してあなたを離れず、あなたを見捨てない、と言われたからです。だから、私たちは自信を持って言えます。主は、私の助け手、私は恐れません、人は私に何ができますか？

エズラ記 6:3 キュロス王の第一年に、同じキュロス王がエルサレムの神の宮について布告を出しました。高さは三十キュビト、幅は三十キュビト。

キュロス王は治世の初年に、エルサレムに60キュビト×60キュビトの寸法の神の家を建設するという法令を出しました。

1: 神の無条件の愛と備えは、神の家を建てるというキュロス王の布告に明らかです。

2: キュロス王の布告が示すように、神はご自身の意志を達成するために最も可能性の低い人々を用いられます。

1: イザヤ書 41:2-3 「だれが東から人をかき立て、義をもって彼を自分の奉仕に招いたのか。彼は国々を彼に引き渡し、彼の前に王たちを征服する。彼は彼らを剣で塵、風に吹かれるもみがらに変える。」彼の弓で。」

2: イザヤ書 44:28 「キュロスについて『彼は私の羊飼いだ！彼は私の目的をすべて実現してくれる』と言うのは私です。」彼はエルサレムについては「再建せよ」、神殿については「その基礎を据えよ」と言うだろう。」

エズラ記 6:4 大きな石が三列と、新しい材木が一列あり、その費用は王の家から出してもらいましょう。

神殿の建設は、3 列の大きな石と、王の家から支払われる 1 列の新しい木材で行われることになっていました。

1. 神が神の民に備えたもの: 神が与えてくださった資源を活用することの重要性。

2. 主のために建てる：神が私たちに命じられた仕事に取り組むことの重要性。

1. フィリピ 4:19 - そして、私の神は、キリスト・イエスにおけるご自身の栄光の富に応じて、あなたの必要をすべて満たしてくださいます。

2. コロサイ 3:23 - 何をするにしても、人間の主人のためではなく、主のために働くものとして、心を尽くしてそれに取り組みなさい。

エズラ記 6:5 また、ネブカドネザルがエルサレムの神殿から持ち出してバビロンに持ち帰った、神の宮の金と銀の器を修復し、再びエルサレムの神殿に運びなさい。一人一人を自分の場所に連れて行き、神の家に置きます。

エズラ記 6章5節のこの箇所は，ネブカドネザルがエルサレムの神殿から取り出してバビロンに持ち帰った金と銀の器をエルサレムの神殿に返して神の家に置くよう指示しています。

1.「回復の力：神と私たちの精神的遺産との再接続」

2.「帰国の祝福：神とのつながりの再確立」

1. 申命記 6:4-9、イスラエルよ、聞け、私たちの神、主は唯一である。あなたは心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければならない。そして、私が今日あなたに命じるこれらの言葉は、あなたの心に残るでしょう。あなたは自分の子供たちにそれらを熱心に教え、家に座っているとき、道を歩くとき、横になるとき、そして起きるときにそれらのことを話さなければなりません。あなたはそれらをしるしとして手に結び、それらをあなたの目の間に前立てとして置かなければならない。あなたはそれをあなたの家の門柱と門に書き記さなければならない。

2. 詩篇 122:1-5、彼らが私に、「主の家に行きましょう」と言ったとき、私はうれしかったです。エルサレムよ、私たちの足はあなたの門の中に立っています。エルサレムは、イスラエルに定められたとおり、主の御名に感謝するために、主の部族が堅く結ばれた都市として建てられました。そこには裁きのための玉座、つまりダビデの家の玉座が設置されました。エルサレムの平和を祈ってください！あなたを愛する彼らが無事でありますように！

エズラ記 6:6 そこで、川の向こうの総督タトナイ、シェタルボズナイ、そして川の向こうにいる仲間のアファルサチ人よ、あなたがたはそこから遠く離れなさい。

タトナイ、シェタルボズナイ、アファサカイトは川の地域に近づかないように命じられています。

1.「神の命令に従うことの大切さ」

2.「神の御心に従って生きる」

1. ヨハネ 14:15 - 「もしあなたが私を愛しているなら、あなたは私の戒めを守るでしょう。」

2. 申命記 28:1-2 - 「そして、もしあなたがあなたの神、主の声に忠実に従い、今日私があなたに命じるすべての戒めを注意深く守るならば、あなたの神、主はあなたをすべての国々の上に高く上げられるであろう」地球。"

エズラ 6:7 この神の家の働きだけをさせてください。ユダヤ人の総督とユダヤ人の長老たちに、彼の代わりにこの神の家を建ててもらいましょう。

ダレイオス王はユダヤ人にエルサレムの神の神殿を再建するよう命じ、神殿の働きを妨げてはならないと指示しました。

1: たとえそれが困難なときでも、私たちは神の働きと命令に熱心に従わなければなりません。

2: 私たちは神が定めたリーダーシップに従順であり、神が彼らを通して神のご意志を達成することができると信頼しなければなりません。

1: エペソ人への手紙 6:5-7 「奴隷たちよ、恐れとおののきながら、キリストに対するように心を一つにして、自分の地上の主人である者たちに従順でありなさい。人に喜ばれるように、目の前の奉仕の仕方ではなく、キリストの僕として、心から神の御心を行い、人に対してではなく主に対して善意をもって奉仕を捧げなさい。」

2: 詩篇 37:5 「あなたの道を主に委ねなさい。主を信頼しなさい。そうすれば主は行動してくださいます。」

エズラ記 6:8 さらに、わたしは、この神の宮を建てるために、あなたたちがこれらのユダヤ人の長老たちに何をしなければならないかを命令します。それは、王の財産、さらには川を越えた貢物も、直ちにこれらの人々に費用を与えることです。彼らが妨げられないように。

王の布告は、神の神殿の建設のための費用がユダヤ人の長老たちに与えられるというものだった。

1. 神は私たちに、神の王国を推進するために私たちの資源を活用するよう呼びかけています。

2.神の王国を築くための資源を管理する。

1. 箴言 3:9 - あなたの富とすべての作物の初穂をもって主を敬え。

2. テモテ第一 6:17-19 - この世で裕福な人たちに、傲慢にならず、あまりにも不確実な富に希望を置くのではなく、私たちにすべてを豊かに与えてくださる神に希望を置くように命じてください。私たちの楽しみのために。

エズラ記 6:9 また、彼らが必要とするものは、天の神の全燒のいけにえとして、若い雄牛、雄羊、子羊、小麦、塩、ぶどう酒、油であり、祭司たちの任命に従って与えられる。エルサレムでは、毎日必ずそれが与えられますように。

エルサレムの祭司たちは、天の神の全焼のいけにえとして、若い雄牛、雄羊、子羊、小麦、塩、ワイン、油を毎日必要としています。

1. 神の備え - 神が私たちに与えてくださる日々の備えを認識し、受け入れることの重要性。

2. 信仰の力 - 天の神への信仰がどのように祝福と豊かさをもたらすのか。

1. フィリピ 4:19 - そして、私の神は、キリスト・イエスにおける栄光の富に応じて、あなたのあらゆる必要を満たしてくださいます。

2. マタイ 6:33 - しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてのものはあなたに加えられるでしょう。

エズラ 6:10 それは、彼らが天の神に甘い香りのいけにえをささげ、王とその息子たちの命のために祈るためです。

神は民に犠牲を捧げ、王とその息子たちのために祈るように命じられます。

1. 犠牲的な従順：神と権威に対する忠誠心を理解する

2. とりなしの祈り：他者のために祈る責任を果たす

1. ローマ人への手紙 13:1-7

2. テモテ第一 2:1-4

エズラ記 6:11 また、わたしは法令を定めた。この言葉を変える者は、その家から材木を引き抜き、組み立てられた後、その上で絞首刑にしなさい。そして彼の家をそのために糞尿場にしましょう。

エズラの法令は、自分の言葉を変えた者は誰でも、家から木材を引き抜いて吊るす刑に処し、家を糞場にするというものだった。

1: 神と神の言葉に従いなさい - 神の言葉は従うべきであり、それを変えようとする者は厳しく罰せられます。

2: 不従順の結果 - 神の言葉への不従順は悲惨な結果をもたらします。それを変えようとする者は罰せられ、彼らの家は糞場にされます。

1: 箴言 28:9 - 「律法を聞かずに耳をそむける者は、その祈りさえ忌まわしいものである。」

2: 1 ヨハネ 2:4-6 「『私はその人を知っています』と言いながら、その戒めを守らない者は偽り者です。真理はその人の中にありません。しかし、自分の言葉を守る人の中には、本当に神の愛があります。」これによって、私たちは自分が神の中にいることを知ることができます。自分は神の中にとどまっていると言う人は、彼が歩いたのと同じように歩むべきです。」

エズラ6:12 そして、その名をそこに住まわせた神は、エルサレムにあるこの神の家を変え、破壊するために彼らの手に委ねられるすべての王と民を滅ぼします。私ダリウスは法令を制定しました。スピードを持ってやらせてください。

ダレイオス王は、エルサレムにある神の家を改変したり破壊したりしてはならないと布告しました。

1. 神の家を守ることの大切さ

2. 神は私たちの尊敬と栄誉に値する

1. マタイ 6:9-10 - 次に次のように祈ります。「天におられる私たちの父よ、あなたの御名があがめられますように。」

2. 箴言 12:15 - 愚か者の道は自分の目には正しいが、賢い人は忠告を聞きます。

エズラ記 6:13 それから、川のこちら側の総督タトナイとシェタルボズナイとその仲間たちは、ダリウス王が遣わしたものに従って、急いで行った。

タトナイ、総督、シェサルボズナイ、そして彼らの仲間たちはダリウス王の命令に従い、その命令を実行するために迅速に働きました。

1. 忠実な従順 - 神の命令に従って生きる

2. 神の働きを迅速かつ効率的に行う

1. ヨシュア記 1:7-9 - 強く勇敢であれ。恐れたり落胆したりしないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

2. 伝道の書 9:10 - 自分の手でできることは何でも、力を尽くして行いなさい。あなたが行こうとしているシェオルには、仕事も思考も知識も知恵も存在しないからである。

エズラ 6:14 そこでユダヤ人の長老たちは家を建て、預言者ハガイとイドの子ゼカリヤの預言によって繁栄した。そして彼らは、イスラエルの神の戒めと、キュロス、ダリウス、ペルシャ王アルタクセルクセスの戒めに従って、それを建て、完成させた。

ユダヤ人の長老たちは、神とペルシアの王キュロス、ダリウス、アルタクセルクセスの命令に従って神殿の再建に成功しました。

1. 困難な仕事の真っ只中で成功を見つける方法

2. 神の民の生活における神の主権

1. 詩篇 118:24 - これは主が定められた日です。それを喜び、喜びましょう。

2. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

エズラ記 6:15 この家はダリウス王の治世六年、アダルの月の三日に完成しました。

この箇所は、ダリウス王の治世6年目に神の家がどのように完成したかを説明しています。

1. 神のタイミングは完璧です - 伝道の書 3:1-8

2. 献身の力 - 詩篇 127

1. エステル 9:20-22 - ユダヤ人たちは神の家の完成を祝いました

2. ハガイ 2:18-23 - 主の栄光が神の家に満ちた

エズラ 6:16 イスラエルの子ら、祭司、レビ人、および捕囚の残りの子らは、喜びをもってこの神の宮の奉献を守り続けた。

イスラエルの子らは神の家の落成を喜び祝いました。

1: 私たちは生活の中で神を第一に考え、神が私たちのためにしてくださったことすべてを祝わなければなりません。

2: 私たちは神が私たちに与えてくださる祝福に喜び、感謝しなければなりません。

1: 詩篇 100:4 - 感謝をもって彼の門に入り、賛美をもって彼の庭に入りなさい。彼に感謝し、彼の名を讃えなさい。

2: 詩篇 28:7 - 主は私の力であり、私の盾です。私の心は彼を信頼しており、彼は私を助けてくれます。

エズラ記 6:17 そして、この神の宮の奉献式に、雄牛百頭、雄羊二百頭、子羊四百頭がささげられた。また全イスラエルのための罪のためのいけにえとして、イスラエルの部族の数に応じて山羊十二頭とする。

神の宮の奉献は、イスラエルの部族の数に応じて、全イスラエルのための罪のためのいけにえとして、雄牛100頭、雄羊200頭、子羊400頭、ヤギ12頭を捧げることによって祝われました。

1. 神の家の献堂：主の臨在を祝う

2. 捧げ物の重要性: 犠牲の償いと感謝の気持ち

1. レビ記 16:3-4 アロンは、罪のためのいけにえとして若い雄牛を、全焼のいけにえとして雄羊を携えて、聖所に入る。彼は聖なる亜麻布の上着を着、亜麻布のズボンを身に着け、亜麻布の帯を締め、亜麻布の留め具を着なければならない。これらは聖なる衣服である。それゆえ、彼は自分の肉体を水で洗い、それを着るであろう。

2. ヘブライ人への手紙 9:22 そして、ほとんどすべてのものは律法によって血で清められています。そして血を流さなければ寛解はありません。

エズラ記 6:18 そして彼らは、エルサレムにおける神への奉仕のために、祭司たちをそれぞれの部隊に、レビ人をそれぞれの隊列に配置した。モーセの書に書かれているとおりです。

モーセの書によれば、祭司とレビ人はエルサレムで神に奉仕するためにそれぞれの部門に割り当てられました。

1. 奉仕するために生きる: エズラ記 6:18 の研究

2. 神の栄光のために力を合わせる: エズラ書 6:18 の考察

1. 申命記 10:8-9 - その時、主はレビ族を分けて、主の契約の箱を運び、主の前に立って奉仕し、今もそうしているように主の御名において祝福を宣言させました。今日。

9. それゆえ、主を名によって認め、名によって懇願しなさい。主はすばらしいことをなされたからである。

2. 民数記 3:14-16 - これらはアロンの息子たちの名前です。長子ナダブ、アビフ、エレアザル、イタマルです。これらは祭司に叙階されたアロンの息子たちの名前です。しかし、ナダブとアビフはシナイの荒野で主の前に許可なく火を捧げたとき、主の前で死に、彼らには子供がいませんでした。それでエレアザルとイタマルは父アロンの生涯に祭司として仕えました。

エズラ記 6:19 捕囚の子らは正月の十四日に過越の祭を行った。

捕らわれのイスラエルの子供たちは、第一の月の十四日に過越の祭りを祝いました。

1. 捕らわれの中で生きる - 神の民はどのように耐え忍ぶのか

2. 過越の祭りを祝う - 神の救いの意味

1. 出エジプト記 12:1-14 - 過ぎ越しの祭りに関する主の指示

2. 申命記 16:1-8 - 過越の祭りを守るという神の命令。

エズラ記 6:20 というのは、祭司とレビ人は共に清められ、彼らは皆清く、捕囚の子ら全員とその兄弟の祭司たちと自分たちのために過越の食事を屠ったからである。

祭司とレビ人は清められ、捕囚の子供たちと自分の家族のために過越の犠牲をささげました。

1. 浄化と伝統を守ることの重要性

2. コミュニティの強さと相互支援

1. マタイ 5:23-24 - したがって、もしあなたが自分の贈り物を祭壇に持ってきて、そこであなたの兄弟があなたに敵対するべきであることを思い出したら、あなたの贈り物を祭壇の前に置いて、あなたの道を行きなさい。まずあなたの兄弟と和解してから、来てあなたの贈り物を捧げてください。

2. ヘブライ 10:24-25 - そして、愛と良い行いを促すためにお互いを考慮しましょう。ある人々のやり方のように、自分自身が一緒に集まることを放棄しないでください。しかし、互いに励まし合っているのです。その日が近づいているのが分かると、なおさらです。

エズラ 6:21 捕らわれの身から戻ってきたイスラエルの子らと、イスラエルの神、主を求めてこの地の異教徒の汚れから離れた者たちは皆、次のような食事をした。

イスラエルの子らも、捕虜となっていた者も、その地の異教徒から離れていた者もみな、イスラエルの神、主を求めて食事をした。

1. 神の探求: 神聖さと神への近さをどのように達成するか

2. 分離の力: 不浄な影響に動揺しない方法

1. イザヤ書 55:6-7 - 主が見つかるまでに主を求めなさい。主が近くにいる間に主を呼び求めてください。

2. ヨハネ第一 2:15-17 - 世や世のものを愛してはなりません。この世を愛する人がいるとしても、その人の中には御父の愛はありません。

エズラ記 6:22 そして、種なしパンの祭りを七日間喜び勇んで守った。主は彼らを喜ばせ、アッシリアの王の心を彼らに向けて、神の宮の働きにおいて彼らの手を強められたからである。イスラエルの神。

イスラエルの民が種なしパンの祭りを7日間楽しく続けられたのは、主が彼らを喜びとし、アッシリアの王の心を彼らに向け、主の宮の働きにおいて彼らの手を強めるのを助けたからである。

1. 主に仕える喜び

2. 私たちの人生における神の助けの強さ

1. 申命記 8:10-11 - 食べて満足したら、あなたに与えられた良い土地のためにあなたの神、主を祝福しなさい。あなたの神、主を忘れて、私が今日あなたに与える主の命令、律法、法令を守らないように気をつけなさい。

2. 詩篇 33:20-22 - 私たちは主を待ち望んでいます。彼は私たちの助けであり、私たちの盾です。私たちは主の聖なる御名を信頼しているので、私たちの心は主にあって喜びます。主よ、私たちがあなたに希望を託しているときでも、あなたの変わらぬ愛が私たちとともにありますように。

エズラ記 7 章では、アルタクセルクセス王からエルサレムに行って神の律法を教える許可を与えられた祭司兼書記であるエズラが紹介されています。この章では、エズラの資格、エルサレムへの旅、そしてこの地に適切な崇拝と統治を回復するという彼の使命が強調されています。

第 1 段落: この章は、エズラを大祭司アロンの子孫として紹介することから始まります。彼は神の律法の研究と教育に専念した熟練した筆記者として描写されています(エズラ7:1-6)。

第 2 段落: この物語は、アルタクセルクセス王がエルサレムに行きたいというエズラの願いをどのように許可するかに焦点を当てています。王は彼に銀や金などの資源と、ユダとエルサレムに対する権威を与えます。彼はエズラに、法律を執行する判事と裁判官を任命するように指示しました（エズラ 7:7-28）。

要約すると、エズラ記第 7 章は、祭司の権能の回復の指導者としての導入と任務の経験を描いています。アロンの子孫を通じて表現された血統と、法律の研究を通じて達成された学術的献身を強調します。アルタクセルクセス王から受け取った認可と統治のために与えられた指示について言及する 神の恩恵を表す具体化 宗教的実践への回復に関する肯定 創造主である神と選ばれた民であるイスラエルとの間の契約関係を尊重することへのコミットメントを示す遺言

エズラ記 7:1 これらの事の後、ペルシャの王アルタクセルクセスの治世に、セラヤの子、アザリヤの子、ヒルキヤの子エズラ、

エズラはペルシャのアルタクセルクセス王によって、イスラエル人をエルサレムに帰還させる指揮官に任命されました。

1. 神の計画が私たちを快適ゾーンから連れ出す場合でも、神の計画を信頼します。

2. 神が私たちに対して権威を与えた人々に敬意を払うことの重要性。

1. イザヤ書 55:8-9 - 「私の思いはあなたの思いではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われます。天が地より高いように、私の道はあなたの道や私の考えよりも高いからです」あなたの考えよりも。」

2. ローマ 13:1 - 「すべての人を統治する権威に服従させなさい。神以外に権威はなく、存在する権威は神によって定められたものだからです。」

エズラ記 7:2 シャルムの子、ザドクの子、アヒトブの子、

エズラはザドク家の祭司でした。

1. 神は、背景や血統に関係なく、私たち全員を用いてくださいます。

2. 主は私たちの賜物と才能のすべてをご自身の栄光のために用いてくださいます。

1. イザヤ書 43:7 - 「わたしの名で呼ばれるすべての人、わたしが栄光のために創造した者、わたしが形作り造った者たち。」

2. ペテロ第一 4:10-11 - それぞれが賜物を受けているのですから、神のさまざまな恵みの良き管理人として、それを互いに仕えるために用いてください。語る者は誰でも、神の託宣を語る者として。仕える者は、あらゆることにおいて神がイエス・キリストを通して栄光を受けるために、神が備えてくださる力によって仕える者として。

エズラ記 7:3 アマリアの子、アザリヤの子、メライオテの子、

エズラはアマリア、アザリヤ、メライオスという祭司の家系の子孫でした。

1. 私たちの先祖とその遺産を尊重することの重要性。

2. 選ばれた民を支えるという神の約束に対する神の忠実さ。

1. 詩篇 103:17 - しかし、永遠から永遠に、主の愛は主を畏れる者たちとともにあり、主の義はその子らの子らとともにある。

2. ヘブライ 11:13-16 - これらの人々は皆、亡くなったときもまだ信仰によって生きていました。彼らは約束されたものを受け取りませんでした。彼らは遠くから彼らを見て、彼らを歓迎し、彼らが外国人であり、地球上では見知らぬ人であることを認めただけでした。このようなことを言う人は、自分の国を探していることを示しています。もし彼らが去った国のことを考えていたら、戻る機会があっただろう。むしろ、彼らはより良い国、つまり天国を切望していました。したがって、神は彼らの神と呼ばれることを恥とはされません。なぜなら、神は彼らのために都を用意したからです。

エズラ記 7:4 ゼラヒヤの子、ウジの子、ブキの子、

エズラはイスラエル人の4世代の子孫です。

1. 私たちの伝統 - 私たちのアイデンティティ: 私たちのイスラエル人のルーツを再発見します。

2. 私たちの先祖を認識する: エズラの血統を尊重します。

1. ローマ人への手紙 11:17-18 - 「しかし、もし枝のいくつかが折られて、野生のオリーブであるあなたがその中に接ぎ木され、オリーブの木の豊かな根にあずかることになったとしても、そう思わないでください。枝に対して傲慢ですが、もし傲慢であれば、根を支えているのはあなたではなく、根があなたを支えているということを忘れないでください。」

2. ペテロ第一 1:16-17 「こう書いてあるからです。わたしが聖であるから、あなたがたも聖なる者となるのです。そして、もしあなたが父に呼び求めるなら、父は偏ることなく、それぞれの行いに応じて裁いてくださるのです。その間、常に行動しなさい。」恐怖の中でここに滞在していることを。」

エズラ記 7:5 アビシュアの子、ピネハスの子、エレアザルの子、祭司長アロンの子。

エズラは初代祭司長アロンの子孫である祭司でした。

1: アロンの子孫として、私たちは彼の信仰と聖さの遺産に恥じないように努めなければなりません。

2: アロンの子孫である祭司エズラの例から力と勇気を引き出すことができます。

1: ヘブライ 7:24-25 しかし、イエスは永遠に生きておられるので、永久の神権を持っておられます。したがって、彼は常に彼らのために執り成すために生きているので、彼を通して神に来る人々を完全に救うことができます。

2: 出エジプト記 28:1 それから、イスラエルの人々の中から、あなたの兄弟アロンとその息子たちをあなたのところに連れて来て、祭司として私に仕えさせてください。アロンとアロンの息子、ナダブとアビフ、エレアザルとイタマルです。

エズラ記 7:6 このエズラはバビロンから上って来た。そして彼は、イスラエルの神、主が与えられたモーセの律法をすぐに筆記した。そして王は、彼の神、主の御手に従って彼の願いをすべて聞き入れた。

エズラはモーセの律法の律法学者であり、主は彼の願いをすべて聞き入れました。

1. 主はご自分を求める者に忠実です

2. モーセの律法の力

1. 申命記 31:24-26 モーセはこの律法の言葉を本に書き終えると、主の契約の箱を運ぶレビ人にこう命じました。

2. ヨシュア 1:7-9 強く、とても勇気を持ってください。私の僕モーセがあなたに与えた律法をすべて守るように注意してください。どこに行っても成功できるように、右にも左にも方向転換しないでください。

エズラ記 7:7 アルタクセルクセス王の第七年に、イスラエルの子らの一部、祭司、レビ人、歌い手、門番、ネティニムはエルサレムに上った。

アルタクセルクセス王の７年に、イスラエルの子らの一部、祭司、レビ人、歌手、ポーター、ネティニムがエルサレムに上った。

1. 団結の重要性と、団結がどのようにして私たちをさらなる高みへ押し上げることができるか。

2. 従順の力とそれがどのように神の祝福をもたらすのか。

1. 詩篇 133:1 - 見よ、兄弟たちが団結して一緒に住むことは、なんと良いことであり、なんと楽しいことでしょう。

2. ヨハネ第一 2:3-5 - このことから、私たちが神の戒めを守るなら、神を知るようになったことが分かります。私は神を知っていると言いながら、その戒めを守らない者は嘘つきであり、真理はその人の中にはないが、神の言葉を守る者は、その人の中で真に神の愛が完全になるのである。これによって、私たちは自分が神の中にいることを知ることができるかもしれません。

エズラ記 7:8 そして彼は王の第七年の第五の月にエルサレムに来た。

エズラはバビロンを出て、王の７年目の５月にエルサレムに到着しました。

1. 神のタイミングは完璧です - エズラ記 7:8

2. 忠実な従順は祝福につながります - エズラ 7:8

1. イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

2. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

エズラ記 7:9 というのは、第一の月の一日に、彼はバビロンから上って行き始め、第五の月の一日に、彼の神の善意に従ってエルサレムに来たからである。

エズラは第一の月の一日にバビロンからエルサレムへの旅を始め、神の祝福により第五の月の一日に到着しました。

1. 神のタイミングは完璧です - 私たちの生活における神の完璧なタイミングを探ります。

2. 神の祝福 - 神の祝福が私たちの旅にどのように力を与えるかを理解します。

1. 詩篇 32:8 - わたしはあなたを導き、あなたの進むべき道を教えます。愛情深い目であなたに寄り添ってアドバイスさせていただきます。

2. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

エズラ 7:10 エズラは、主の律法を求め、それを実行し、イスラエルに律法と裁きを教えるために心を備えていたからである。

エズラは主の導きを求め、主の御心を行い、人々に神の律法を教えることに専念しました。

1. 神の導きを求めることに専念する

2. 神の律法を生きて教える

1. 申命記 6:5-7 - 心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。今日私があなたに与えるこれらの戒めは、あなたがたの心に留めておくべきです。あなたの子供たちにそれらを印象付けてください。家で座っているとき、道を歩いているとき、横になっているとき、起きているときに、そのことについて話してください。

2. ヤコブ 4:7-8 - ですから、神に服従しなさい。悪魔に抵抗すれば、悪魔はあなたから逃げ出すでしょう。神に近づきなさい、そうすれば神はあなたに近づいてくださるでしょう。罪人よ、手を洗い、心を清めなさい、二心の人よ。

エズラ 7:11 さて、これはアルタクセルクセス王が、主の戒めの言葉とイスラエルに対する定めの言葉を記した祭司であり書記官でもあるエズラに与えた手紙の写しである。

アルタクセルクセス王は、イスラエルに対する主の戒めと律法を書き留める責任を負った祭司兼書記エズラに手紙を出しました。

1. 主の命令と掟に従う方法

2. 神への従順の重要性

1. ヨハネ 14:15 - 「もしあなたが私を愛しているなら、あなたは私の戒めを守るでしょう。」

2. ローマ人への手紙 12:2 - 「この世に合わせてはなりません。むしろ、心を一新して自分を変えてください。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようにするためです。」

エズラ記 7:12 王の王アルタクセルクセス、天の神の律法の書記である祭司エズラに、完全な平和、そしてこのような時に。

エズラは王の中の王アルタクセルクセスから好意を与えられ、完全な平和を与えられました。

1. 神の恵みは私たちのすべての必要に十分です。

2. 私たちは主の完全な平安と保護を信頼することができます。

1. フィリピ 4:19 - そして、私の神は、キリスト・イエスにおける栄光の富に応じて、あなたのあらゆる必要を満たしてくださいます。

2. イザヤ書 26:3 - あなたは、あなたに心を留めている彼を完全な平安に保ちます。なぜなら、彼はあなたを信頼しているからです。

エズラ記 7:13 わたしは布告を出します。わたしの領域にあるイスラエルの民とその祭司とレビ人のうち、エルサレムに上がろうとする自由意志を持っている者はみな、あなたと一緒に行きます。

ダリウス王は、イスラエルの民、祭司、レビ人が自由意志でエルサレムに旅行することを許可する法令を出しました。

1. 私たちの信仰の旅における自由意志の重要性

2. 私たちの霊的な必要に対する神の備え

1. ヨシュア記 24:15 「今日、誰に仕えるかを選びなさい」

2. 詩篇 51:12 「あなたの救いの喜びを私に取り戻し、喜んで私を支えてください。」

エズラ記 7:14 あなたは、あなたの手にあるあなたの神の律法に従って、ユダとエルサレムについて調査するために、王とその七人の顧問官たちから遣わされたのです。

エズラは、神の律法に従ってユダとエルサレムについて尋ねるため、王とその7人の顧問官によって遣わされました。

1. 忠実な従順への呼びかけ: 忠実に神の律法に従うこと

2. コミュニティの力: 神の栄光のために協力することの重要性

1. 申命記 6:4-5 - 「イスラエルよ、聞け、私たちの神、主は唯一である。あなたは心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければならない。」

2. 詩篇 119:105 - 「あなたの言葉は私の足のともしび、私の道の光です。」

エズラ記 7:15 また、王とその側近たちがエルサレムに住むイスラエルの神に無償で捧げた銀と金を運ぶために、

エズラは王がエルサレムの神に金と銀を捧げることを喜んで受け入れました。

1. 神は私たちの最高の捧げ物にふさわしい方です。

2. 私たちは神に惜しみなく惜しみなく与えるべきです。

1. マタイ 6:21 - あなたの宝のあるところに、あなたの心もあるからです。

2. 申命記 16:17 - 人はみな、あなたに与えられたあなたの神、主の祝福に応じて、できる限り与えなさい。

エズラ記 7:16 また、バビロン全州であなたが見つけられるすべての銀と金は、エルサレムにある彼らの神の宮のために、民と祭司たちの自由意志のささげ物として、進んでささげたものである。

エズラにはエルサレムの神の宮のためにバビロンから銀と金を集める権限が与えられており、民と祭司は進んで捧げていました。

1. 自由意志の力: 進んで自分自身を与えることの重要性を探る

2. 寛大の心: 神を敬うために自分の資源をどのように活用できるか

1. コリント第二 9:7 - あなたがた一人一人は、しぶしぶしたり、強制されたりせずに、自分の心の中で捧げようと決めたものを捧げるべきです。神は喜んで与える人を愛しておられるからです。

2. 箴言 3:9-10 - あなたの富とすべての作物の初穂をもって主を敬え。そうすればあなたの納屋はあふれるほどに満たされ、あなたの桶は新しいワインでいっぱいになるでしょう。

エズラ記 7:17 それは、あなたがこのお金で牛、雄羊、子羊を、その肉のいけにえと注ぎのいけにえとともに買い、エルサレムにあるあなたの神の宮の祭壇にささげるためです。

エズラは神の家を第一に考えることで神への真の献身を体現しています。

1. 神の家の優先事項 - 神を第一に行動する

2. 神の家を優先することで神への献身を示す

1. 申命記 6:5 - 心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。

2. マタイ 22:37-40 - イエスは彼に言われた、「心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。」これは第一の、そして偉大な戒めです。そして二番目も同様です：あなたは隣人を自分のように愛さなければなりません。これら 2 つの戒めにすべての律法と預言者がかかっています。

エズラ記 7:18 また、あなたとあなたの兄弟たちにとって良いと思われることは何でも、あなたの神の御心に従って行う残りの銀と金を使ってください。

エズラは人々に、神の意志に従って銀と金を自由に使うように指示します。

1. 神のご意志に従って生きる - エズラ書 7:18

2. 神への従順の力 - エズラ記 7:18

1. マタイ 7:21 - 私に「主よ、主よ」と言う人全員が天国に入るわけではなく、天におられる私の父の御心を行う人が天国に入るのです。

2. エペソ 6:6 - 人々を喜ばせるための目先の奉仕ではなく、キリストの奴隷として、心から神のご意志を行います。

エズラ記 7:19 あなたの神の宮に仕えるためにあなたに与えられた器も、あなたをエルサレムの神の御前に届けるものである。

エズラは神の宮への奉仕のために与えられた器物をすべてエルサレムに届けるように命じられます。

1. 忠実な奉仕の力

2. 神の戒めへの従順

1. ヨハネ 14:15 「もしあなたがわたしを愛しているなら、わたしの戒めを守るでしょう。」

2. マタイ 25:21 「主人は彼に言った、『よくやった、善良な忠実なしもべよ。あなたは少し以上は忠実でしたが、私はあなたに多くのことを課してあげます』。」

エズラ記 7:20 また、あなたの神の宮にさらに必要なものは何でも、あなたが授ける機会があれば、それを王の宝物庫から授けなさい。

エズラは神から、王の宝物庫を使って神の家の必要な資金を賄うように命じられました。

1. 神がどんな状況でも自分の必要を満たしてくれると信頼する。

2. 神の家に捧げることの大切さ。

1. マタイ 6:25-34 - 自分の人生や、何を食べるか、何を飲むか、何を着るかなど心配しないでください。

2. コリント第二 9:7 - あなたがた一人一人は、しぶしぶしたり、強制されたりせずに、自分の心の中で捧げようと決めたものを捧げるべきです。神は喜んで与える人を愛しておられるからです。

エズラ 7:21 そして、私、つまり私、王アルタクセルクセスは、川の向こうにいるすべての財務官に布告を出します。天の神の律法の書記である祭司エズラがあなたに要求することはすべて、それです。迅速に行われ、

王アルタクセルクセスは、川の向こうのすべての財務官に、祭司であり天の神の律法の書記であるエズラが要求するものはすべて速やかに与えるよう命じます。

1. 民を通して偉大なことを達成する神の力

2. 神の戒めに従うことの重要性

1. イザヤ書 55:11 - 私の口から出る私の言葉は、そのようになります。それは私に無駄に返されることはなく、私の望むことを達成し、私が送ったもので繁栄するでしょう。

2. ヨハネ第一 5:3 - 私たちが神の戒めを守ることこそが神の愛だからです。そして神の戒めは悲しいものではありません。

エズラ記 7:22 銀百タラント、小麦百メジャー、ぶどう酒百バス、油百バス、塩百バスまで、金額は規定しない。

エズラ記 7 章 22 節には、主が銀 100 タラント、小麦 100 メジャー、ぶどう酒 100 バス、油 100 バス、および塩を、その量については規定せずに命じられたと記されています。

1. 従順から始める：神の命令の力

2. 信仰の成長: 主の御心に従うことの祝福

1. 申命記 11:1-2 「それゆえ、あなたはあなたの神、主を愛し、その命令とその掟とその裁きとその戒めを常に守りなさい。そして今日あなたがたは知っています。私はあなたの子供たちと話していないからです」彼らはあなたの神、主の懲らしめ、その偉大さ、その力強い手、そしてその伸ばされた腕を知らなかったし、見たこともなかったのである。」

2. ピリピ人への手紙 4:6-7 「どんなことでも気をつけなさい。しかし、どんなことにおいても、感謝の祈りと願いによって、あなたの願いを神に知らせてください。そうすれば、人知を超えた神の平安が、あなたがたの心と思いを保つでしょう。」キリスト・イエスを通して。」

エズラ記 7:23 天の神から命じられたことはすべて、天の神の家のために熱心に行いなさい。なぜ王とその息子たちの国に対して怒りが起こるのでしょうか。

エズラはユダヤ人たちに神の命令に忠実に従うよう勧め、さもなければ王とその息子たちの怒りを買うことになる。

1. 神の命令に従うことは祝福をもたらす

2. 不服従の結果

1. 申命記 28:1-14

2. エレミヤ 7:23-28

エズラ 7:24 また、私たちは、この神の家の祭司、レビ人、歌手、ポーター、ネティニム、または奉仕者のいずれかに触れ、彼らに通行料、貢ぎ物、習慣を課すことは違法ではないことをあなたに証明します。

アルタクセルクセス王はエズラに、レビ人、祭司、歌手、ネティニム、神殿のその他の奉仕者を税金や通行料の支払いから解放する法令を持ってエルサレムに行くよう命じました。

1. 神の忠実さ: 主がどのようにご自分の民を気遣われるか

2. 従順の力: 神の言葉に応じて生きる

1. 申命記 8:18、「しかし、あなたの神、主を思い出してください。富を生み出す能力をあなたに与えてくださるのは主であり、今日のように主があなたの先祖に誓った契約を確証する方だからです。」

2. 詩篇 37:25、「私は若かったが、今は年をとったが、見捨てられた義人やその子供たちがパンを乞うのを見たことがない。」

エズラ 7:25 そして、エズラよ、あなたは、あなたの手にあるあなたの神の知恵に従って、川の向こうにいるすべての民、あなたの神の法を知っているすべての人々を裁くことができる判事と裁判官を立てました。そしてそれを知らないあなたがたに教えてください。

エズラの使命は、神の律法を知らない人々に判事、裁判官、教師を任命することでした。

1. 神の法則を知らない人にそれを教えることの重要性。

2. 神の法則が確実に遵守されるようにする権威者の責任。

1. マタイ 28:19-20 - それゆえ、行って、すべての国民を弟子とし、父と子と聖霊の名において彼らにバプテスマを授け、わたしがあなたに命じたすべてのことを守るように教えなさい。

2. ローマ 13:1-2 - すべての人が統治当局に服従しましょう。なぜなら、神以外に権威はなく、存在するものは神によって定められたものだからです。したがって、権威に抵抗する者は神の定めたことに抵抗することになり、抵抗する者は裁きを受けることになります。

エズラ記 7:26 あなたの神の律法と王の律法を守らない者は、死刑であれ、追放であれ、物品の没収であれ、投獄であれ、速やかに裁きを受けなさい。

エズラは、神の律法や王の律法に従わない者は、死、追放、物品の没収、または投獄のいずれかによって速やかに罰せられるべきであると指示します。

1. 神の律法に従わなかった場合の結果

2. 神の律法と王の律法の両方に従う

1. ローマ 13:1-7 - すべての人が統治当局に服従しましょう。なぜなら、神以外に権威はなく、存在するものは神によって定められたものだからです。

2. ヤコブ 4:17 - したがって、正しいことを知っていながらそれを実行しない者は、その人にとって罪です。

エズラ記 7:27 わたしたちの先祖の神、主がほめたたえられますように、主はエルサレムにある主の宮を美化するために、王の心にこのようなことを心に留めてくださいました。

エズラは、エルサレムの主の宮を美しくするために王の心に留められた神を讃美します。

1. 主の寛大な御心: 神はどのように私たちに奉仕の機会を与えてくださるのか

2. 神の恵みを当然のことと思わないでください: 主の祝福を感謝する方法

1. 申命記 8:10-18 - 神の民に対する愛ある備え

2. エペソ人への手紙 2:8-10 - 私たちに対する神の恵みの富

エズラ記 7:28 そして、王とその助言者たち、そして王の強力な君たち全員の前で、私に憐れみを与えてくださいました。そして、私の神、主の手が私の上にあったように、私は力づけられ、イスラエルのかしらたちを集めて私と一緒に上って行った。

エズラは主によって強められ、王、その顧問官、王子たちから憐れみを与えられました。それから彼はイスラエルから同行する指導者を集めました。

1. 神の力: 私たちはどのようにして主によって強められ、支えられるのか。

2. 神の憐れみ: 思いがけないところから恵みと好意をどのように受け取ることができるか。

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. ピリピ 4:13 - 私に力を与えてくださる方を通して、私はこのすべてを行うことができます。

エズラ記 8 章には、エズラが流刑者のグループとともにバビロンからエルサレムまで旅したことが記されています。この章では、一行がエルサレムに安全に到着することだけでなく、旅行中に神の保護と導きを求めることの重要性が強調されています。

第 1 段落: この章は、エズラが祭司、レビ人、その他エルサレムに戻る意欲のある人々をどのように集めるかに焦点を当てて始まります。彼らはアハヴァ運河のほとりに集まり、旅の準備をします（エズラ記 8:1-14）。

第 2 段落: この物語は、エズラが出発前に断食を宣言し、旅に対する神の導きと保護を求める様子に焦点を当てています。彼は貴重な品物を祭司とレビ人に託してエルサレムに安全に運んでもらいます(エズラ8:15-30)。

第 3 段落: この記述は、神が彼らの旅路を通じて彼らの祈りにどのように応え、彼らに保護を与えたかを強調しています。彼らはエルサレムに無事到着し、託された品物を神殿の役人に引き渡します(エズラ8:31-36)。

要約すると、エズラ記第 8 章は集会と、神聖な都市に戻る回復中に経験した旅を描いています。ボランティアを集めることで表明される募集と、断食を通じて達成される精神的な準備に焦点を当てます。保護のために受けた神の介入と到着の成功について言及することは、神の摂理を表す具体化であること、神聖な使命への達成に関する肯定であること、創造主である神と選ばれた民であるイスラエルとの間の契約関係を尊重することへのコミットメントを示す証であることを示しています。

エズラ記 8:1 これらは今、彼らの先祖たちの長たちです。これは、アルタクセルクセス王の治世に、私と一緒にバビロンから上って来た彼らの系図です。

エズラとその仲間たちは、神への忠誠心と契約への忠実さとして聖書に記録されています。

1. 神は常に忠実さと忠誠心に報いてくださいます。

2. 神との契約に忠実であり続けることの重要性。

1. ヨシュア 24:15 - しかし、私と私の家に関しては、私たちは主に仕えます。

2. ヘブライ 11:8-10 - アブラハムは、相続地として受け取ることになっている場所に行くように召されたとき、信仰によって従いました。そして彼はどこへ行くのかも知らずに出て行きました。信仰によって、彼は異国の地と同じように約束の地に住み、同じ約束の相続人であるイサクとヤコブと一緒に天幕に住みました。なぜなら、彼は、神が設計者であり建設者である、基礎のある都市を心待ちにしていたからである。

エズラ記 8:2 ピネハスの子らのうち。ゲルショム：イタマルの息子たち。ダニエル：ダビデの息子たち。ハットゥシュ。

エズラ記 8章2節には，聖書に登場する著名な人物の子孫としてゲルショム（ピネハスの子），ダニエル（イタマルの子），ハットゥシュ（ダビデの子）の3人が挙げられています。

1. 神の約束に対する忠実さ: ピネハス、イタマル、ダビデの子孫

2. 不利な状況の中で勇敢に生きる: ゲルショム、ダニエル、ハットゥシュの例

1. 歴代誌17:8-9 「そして彼はレビ人、シマヤ、ネタニヤ、ゼバデヤ、アサヘル、シェミラモテ、ヨナタン、アドニヤ、トビヤ、トバドニヤというレビ人を彼らと一緒に遣わした。 「エリシャマとヨラムは祭司であった。彼らはユダで教え、主の律法の書を携え、ユダのすべての町を巡回して民を教えた。」

2. 詩篇 78:5-7 - 「というのは、神はヤコブにおいて証しを立て、イスラエルに律法を定め、それを私たちの先祖たちに命じて、彼らが彼らのことを子供たちに知らせるよう、次の世代が彼らを知ることができるように、と命じたからです。 「それは、彼らが神に望みを置き、神の御業を忘れず、神の戒めを守るためである。」

エズラ記 8:3 シェカヌヤの子らのうち、パロシュの子らのうち。ゼカリヤ：そして系図によれば、彼と一緒に男性は百五十人であった。

エズラ記 8章3節には，シカニヤの息子であるゼカリヤの系図が記録されており，男性の人口は推定150人です。

1. 系図の記録における神の忠実さ

2. 家族を増やす神の祝福の力。

1. マタイ 1:1-17 - イエス・キリストの系図

2. 創世記 12:2-3 - アブラムを偉大な国民にするという主の約束

エズラ記 8:4 パハトモアブの子らのうち。ゼラヒヤの子エリホエナイと男子二百人。

ゼラヒヤの子エリホエナイには、パハトモアブの子らの中から男子二百人が同行していた。

1. コミュニティの強み: より大きな善のために協力する

2. 忠実なリーダーシップ: 神の献身の模範に従う

1. エペソ 4:16 - 神から、体全体は、あらゆる支持靭帯によって結合され、保持され、それぞれの部分がその働きをしながら、愛のうちに成長し、築き上げられます。

2. テモテ第一 4:12 - 若さのゆえに、だれにもあなたを軽蔑してはなりません。むしろ、言葉、行い、愛、信仰、純潔さにおいて、信者たちに模範を示してください。

エズラ記 8:5 シェカヌヤの子らのうち。ヤハジエルの息子と、彼とともに男子三百人。

シェカニヤにはヤハジエルという息子と300人の部下がいました。

1. 一つの目的のために団結した人々の力

2. 家族の絆の強さ

1. 箴言 27:17 - 「鉄が鉄を研ぐように、ある人は他の人を研ぐ。」

2. 使徒 2: 44-45 - 「信者たちは皆集まって、すべての共通点を持っていました。彼らは財産や所有物を売り、困っている人に与えました。」

エズラ記 8:6 アディンの子らからも。ヨナタンの息子エベドと五十人の男性。

エズラはアディンの息子たちからエベドと他の50人の男性を任命しました。

1. 指導者を任命し、認識することの重要性 - エズラ 8:6

2. 一致の力 - エズラ記 8:6

1. 箴言 11:14 - 「導きのないところには民は倒れるが、助言者が豊富にいるところには安全がある。」

2. エペソ人への手紙 4:11-13 - 「そしてイエスは、使徒、預言者、伝道者、羊飼い、教師たちに、聖徒たちに奉仕の働き、キリストの体を築き上げるための備えを与えました。信仰と神の御子についての知識の一致、成人としての成熟、キリストの満ち足りた身長の尺度への一致である。」

エズラ記 8:7 エラムの子らからも。アタリヤの子エシャヤと七十人の男子。

エズラ記 8章7節には，アタリヤの子エシャヤと他の70人の男子がエラムの子孫であったことが記録されています。

1. 私たちの先祖の血統に忠実に生きる方法

2. 統一されたコミュニティの力

1. 箴言 22:1 - 「大きな富よりも良い名が選ばれるべきであり、好意は銀や金よりも優れています。」

2. 使徒 4:32-35 - さて、信じた人々の全数は心も魂も一つであり、自分のもののどれかが自分のものであるとは誰も言いませんでしたが、彼らはすべてを共通していました。そして使徒たちは力強く主イエスの復活について証言しており、彼ら全員に大きな恵みが降り注いでいました。彼らの中には貧しい人は一人もおらず、土地や家の所有者と同じくらい多くの人がそれを売り、売った代金を持ってきて使徒たちの足元に置き、必要に応じて各自に分配したからである。

エズラ記 8:8 シェパテヤの子らからも。ミカエルの息子ゼバデヤと彼と一緒に40人の男性。

エズラ記 8章8節には，ミカエルの子ゼバデヤが80人の男性を率いていたと記されています。

1. リーダーシップの力: 80 人の男性を率いたゼバデヤの例。

2. 数の力: リーダーがどのようにして人々を動機づけ、団結させることができるか。

1. 箴言 27:17 「鉄は鉄を研ぎ、ある者は別の者を研ぐ。」

ガラテヤ 6 章 2 節「互いに重荷を担いなさい。そうすればキリストの律法を全うすることになるのです。」 ２．

エズラ記 8:9 ヨアブの子らのうち。エヒエルの子オバデヤと、彼とともに男子二百十八人。

エズラ記 8章9節には、ヨアブの子らのうち、エヒエルの子オバデヤとの間に男子の数が記録されています。

1. 神の戒めに従うことの重要性

2. 神の計画に対する信仰の力

1. ヤコブ 2:17-20 - 「ですから、行いがなければ、信仰そのものも死んだものです。しかし、誰かが言うでしょう、あなたには信仰があり、私には行いがある。あなたの行いとは別にあなたの信仰を見せてください、そして、 「私の信仰を行いによって示しましょう。あなたは神が唯一であることを信じています。よくやっているのです。悪魔さえ信じて震えています！愚かな人よ、行いを離れた信仰は役に立たないということを見せられたいのですか？」

2. サムエル第一 15:22-23 - 「サムエルは言った。「主は、主の御声に従うことと同じように、全焼のいけにえや犠牲を大いに喜ばれたのですか。見よ、従うことは犠牲よりも優れており、従うことは神の言葉にまさります。」 」

エズラ記 8:10 シェロミスの子らからも。ヨシフィヤの息子であり、彼とともに百三十人の男子がいた。

シェロミスの息子たちはヨシフィヤを筆頭とし、男子は合計160人であった。

1. 団結の力: 協力すれば何でも達成できる方法

2. 数字の価値: コミュニティの強さ

1. 詩篇 133:1 - 「見よ、兄弟たちが一致団結して住むことは、なんと良いことであり、なんと楽しいことだろう。」

2. 伝道の書 4:9-12 - 「二人は一人よりも優れています。彼らはその働きに対して良い報酬を持っているからです。彼らが倒れても、一人が仲間を持ち上げるからです。しかし、倒れるときに一人である人は不幸です。なぜなら、彼には助けてくれる人が他にいないからです。また、二人が一緒に横たわれば、彼らは熱を持つことができます。しかし、どうやって一人だけで暖かくなることができますか？そして、一人が彼に勝つなら、二人は彼に抵抗するでしょう、そして三重の紐はすぐには切れません。」

エズラ記 8:11 ベバイの子らからも。ベバイの子ゼカリヤと男二十八人。

エズラ記 8章11節には，ベバイの子ゼカリヤが他の28人の男性を連れていることが記されています。

1. 神の忠実さは、ご自分の民を導くために神が選んだ人々の中に表れます。

2. 神の備えと保護は、神が与えてくださる仲間の中に見られます。

1. 歴代誌第一 16:34 - 主に感謝しましょう。主は善良な方だからです。彼の愛は永遠に続きます。

2. 詩篇 112:1-3 - 主を讃美します。主を畏れ、その命令に大きな喜びを感じる人は幸いです。彼らの子供たちはこの地で力強い者となるだろう。正しい者の世代は祝福されるでしょう。彼らの家には富と富があり、彼らの義は永遠に続きます。

エズラ 8:12 アズガドの子らも。ハッカタンの息子ヨハナンと、彼とともに男子百十人。

エズラはアズガドの息子たちから男のグループを集め、ハッカタンの息子ヨハナンが率い、その中には110人の男性が含まれていた。

1. 神から与えられたリーダーシップの力: エズラとヨハナンの物語を探る

2. コミュニティの強み: 団結を通じて強さを見つける

1. 使徒 2:42-47 - 初代教会における地域社会の交わりの力。

2. エペソ人への手紙 5:21-33 - キリストへの畏敬の念から互いに服従する。

エズラ記 8:13 また、アドニカムの最後の息子たちのうち、その名はエリペレト、エイエル、シェマヤ、および彼らとともに男子三十人である。

エズラ 8章13節には，アドニカムの最後の息子たち，エリペレト，エイエル，シェマヤの名前と，そのグループの男子の総数60人が列挙されています。

1. 少数の力: 神はどのようにして最小の人々の集団さえも用いて変化をもたらすことができるのか

2. 団結の美しさ: 協力することで大きな目標を達成できる

1. マタイ 18:20 - 「わたしの名によって二人や三人が集まるところには、その中にわたしもいるのです。

2. ローマ 12:12 - 希望を持って喜び、艱難を忍耐し、絶えず祈りなさい。

エズラ記 8:14 ビグバイの息子たちからも。ウタイとザブド、そして彼らと一緒に70人の男性。

エズラ記 8 章には、ビグバイの息子たちからウタイとザブドを含む 70 人の男性が集まったことが記されています。

1. 神の働きにおけるコミュニティと協力の重要性。

2. 非常に必要なときに神の臨在と力を認識する。

1. ピリピ人への手紙 2:2-4 - 「同じ思い、同じ愛を持ち、完全に一致して心を一つにして、私の喜びを満たしてください。利己的な野心やうぬぼれから何もせず、謙虚に他の人を自分よりも重要だと考えてください」皆さんも自分自身の利益だけでなく、他の人の利益にも目を向けましょう。」

2. 使徒 2:44-47 - 「そして、信じた人たちは皆、集まって、すべての共通点を持っていました。そして、必要に応じて、持ち物や持ち物を売り、その収益を全員に分配していました。そして、毎日、集会に出席していました。 」

エズラ記 8:15 そこで私は彼らをアハヴァに流れる川に集めた。私たちはそこに天幕を張って三日間過ごしました。そこで民や祭司たちを見ましたが、そこにはレビの子は一人もいませんでした。

エズラと彼と一緒にいた人々はアハヴァ川に集まり、テントに三日間滞在しました。エズラは民と祭司を調べましたが、レビの息子は一人も見つかりませんでした。

1. 神の呼びかけに忠実であることの重要性。

2. 忍耐力と従順の力。

1. 申命記 10:12-13 「さて、イスラエルよ、あなたの神、主はあなたに何を求めますか。あなたの神、主を畏れ、主に従って歩み、主を愛し、あなたの神、主に仕えること以外に何を求めますか。」心を尽くし、精神を尽くして、あなた自身の利益のために今日私があなたに与える主の命令と命令を守るだろうか？」

2. コリント人への手紙第一 10:13 - 「人類に共通する誘惑以外に、あなたがたを襲った誘惑はありません。そして神は真実です。あなたが耐えられないほどの誘惑を受けることはありません。しかし、あなたが誘惑されたとき、神はまた、誘惑を与えてくださいます。」あなたが耐えられるように逃げてください。」

エズラ記 8:16 そこでわたしは、エリエゼル、アリエル、シェマヤ、エルナタン、ヤリブ、エルナタン、ナタン、ゼカリヤ、メシュラムのかしらたちに遣わした。理解のあるジョイアリブとエルナタンにとっても。

エズラはエリエゼル、アリエル、シェマヤ、エルナタン、ヤリブ、ナタン、ゼカリヤ、メシュラム、ヨヤリブ、エルナタンを自分の使命に加わるよう遣わしました。

1. 神は私たちに遣わされる人々を通して私たちを強めてくださいます

2. 神は、神のご意志を達成するために必要な人材と資源を私たちに提供してくださいます。

1. 詩篇 68:35 「神よ、あなたはあなたの聖所ですばらしい方です。イスラエルの神はご自分の民に力と強さを与えられます。神にほめたたえられますように。」

2. エペソ人への手紙 6:10-11 「最後に、主とその強大な力において強くなりなさい。神の武具を身に着けて、悪魔の計略に立ち向かうことができます。」

エズラ記 8:17 そこで、わたしは彼らをカシフィアの首長イドに命じて遣わし、カシフィアにいるイドとその兄弟たちのネティニムに何を言うべきか、彼らに奉仕者を連れて来るよう命じた。私たちの神の家。

エズラはカシフィアの首長イドに人々のグループを送り、神の家に奉仕者を提供するよう依頼した。

1. 神の家に奉仕者を設けることの重要性。

2. 神の命令に従順である必要性。

1. エペソ 4:11-12 - そして、イエスは使徒、預言者、伝道者、羊飼い、教師たちに、聖徒たちに奉仕の働き、キリストのからだを築き上げるための備えを与えました。

2. 出エジプト記 25:8 - そして、彼らが私を聖所として、彼らの中に住まわせてください。

エズラ記 8:18 そして、私たちの神の善意によって、彼らはイスラエルの子レビの子マフリの子らの中から、理解のある人を私たちにもたらしてくれた。シェレブヤとその息子たちと兄弟たちは十八人。

マーリの息子たちは神の善意によってエズラのもとに連れて来られました。

1: たとえ困難な時であっても、私たちは神の偉大な愛と備えを信頼することができます。

2: 神は、ご意志を達成するために必要な資源を私たちに提供してくださいます。

1: イザヤ書 41:10 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2: フィリピ 4:19 「そして、わたしの神は、キリスト・イエスにおける栄光の富に応じて、あなたがたのあらゆる必要を満たしてくださいます。」

エズラ記 8:19 ハシャブヤと、メラリの子のうちエシャヤ、その兄弟たちとその子ら二十人。

エズラはエルサレムへの旅に同行するメラリ人20人を任命しました。

1. 仲間を賢く選ぶことの重要性。

2. あらゆる任務のために私たちに備えを与える神の力。

1. 箴言 13:20 - 賢者とともに歩む者は賢くなり、愚か者の同伴者は害を受ける。

2. ピリピ 4:13 - 私を強めてくださるキリストによって、私は何でもできるのです。

エズラ記 8:20 また、ダビデと首長たちがレビ人に仕えるために任命したネティニムのうち、二百二十人がネティニムであり、全員が名前で表されていた。

エズラ記のこの一節は、ダビデと君たちによってレビ人に奉仕するために二百二十人のネティニムが任命されたことを説明しています。

1. 共通の利益のために協力することの重要性。

2. コミュニティの利益のために決定を下すダビデと王子たちの権限。

1. ピリピ人への手紙 2:1-4 - したがって、もしあなたがキリストと一つになることで励ましがあるなら、キリストの愛で慰めがあるなら、御霊を分かち合うなら、優しさと思いやりがあるなら、次のようにして私の喜びを完全なものにしてください。 - 心を持ち、同じ愛を持ち、精神的にも心を一つにしていること。

2. ペテロ第一 4:10-11 - あなたがたはそれぞれ、さまざまな形での神の恵みの忠実な管理人として、自分が受け取った賜物をすべて使って他の人に仕えるべきです。誰かが語るなら、まさに神の言葉を語る者としてそうすべきである。誰かが奉仕するなら、神が与えてくださる力を使って奉仕すべきであり、そうすればすべてのことにおいて神がイエス・キリストを通して称賛されるでしょう。彼に栄光と力が世々限りなくありますように。アーメン。

エズラ 8:21 そこで私は、アハヴァ川で断食を宣言しました。それは、私たちが神の御前で苦しみ、私たちと幼い子供たちと私たちのすべての財産のために正しい道を神に求めるためでした。

エズラは、自分自身、家族、富のために神の導きを求めるために、アハヴァ川で断食を宣言しました。

1. 神の導きを求める祈りと断食の大切さ。

2. 人生のあらゆる面で神に頼ることを学ぶ。

1. テサロニケ第一 5:17 - 「絶えず祈りなさい」

2. 箴言 3:5-6 - 「心を尽くして主を信頼し、自分の理解力に頼らないでください。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださいます。」

エズラ記 8:22 なぜなら、私は、途中の敵に対して私たちを助けるために、王に兵士と騎兵の一団を要求することを恥ずかしく思いました。なぜなら、私たちは王に、「私たちの神の御手は彼ら全員の上に永遠にある」と話していたからです。彼を求める者たち。しかし、彼の力と彼の怒りは、彼を見捨てるすべての人たちに向けられます。

神の力と怒りは神を見捨てる者すべてに向けられますが、神を求める者はすべて神の善の手を受けます。

1. 神を見捨てた結果

2. 神を求めることの祝福

1. エレミヤ 29:13 - 「そして、あなたがたが心を尽くしてわたしを捜し求めるとき、あなたがたはわたしを捜し求め、わたしを見つけるであろう。」

2. ヘブライ 11:6 - 「しかし、信仰がなければ、神を喜ばせることは不可能です。神のもとに来る者は、神が真実であり、熱心に神を求める者たちに報いてくださる者であることを信じなければなりません。」

エズラ記 8:23 それで、私たちは断食して、このことを私たちの神に願い求めました。すると、神は私たちに懇願してくださいました。

イスラエルの人々は断食して神に祈りました、そして神は彼らの祈りに答えられました。

1. 祈りの力 - 神が私たちの願いにどのように応えられるか。

2. 断食の利点 - 神との関係をどのように強化するか。

1. ヤコブ 5:16 - 「義人の祈りは、大きな力を持って働きます。」

2. イザヤ書 58:6-7 - 「これが私の選んだ断食ではないでしょうか。悪の束縛を解き、くびきの紐を解き、抑圧されている人々を解放し、すべてのくびきを打ち破ることではないでしょうか。飢えた人たちにパンを分け与え、ホームレスの貧しい人たちを家に連れてくること、裸の人を見たら、自分の肉体から身を隠さず、その人を覆うことですか？」

エズラ記 8:24 それから、わたしは祭司長シェレブヤとハシャブヤ十二人、および彼らの兄弟十人を彼らと一緒に引き離した。

エズラは祭司のグループを率いて神に犠牲と祈りを捧げました。

1. 祈りの力: エズラの忠実な指導力がどのように国家に希望を与えたか

2. 勇気あるリーダーシップ: エズラは模範を示してどのように導いたか

1. ヘブライ 11:6 - また、信仰がなければ神を喜ばせることは不可能です。なぜなら、神のもとに来る人は誰でも、神が存在し、神が熱心に求める者たちに報いてくださることを信じなければならないからです。

2. ルカ 22:31-32 - シモン、シモン、見よ、サタンはあなたを麦のようにふるいにかけようと要求しました。しかし、私はあなたの信仰がなくならないように、あなたのために祈りました。そして、あなたが再び立ち直ったら、兄弟たちを力づけてください。

エズラ記 8:25 そして、銀、金、器物、さらには王とその顧問たち、領主たち、そしてその場にいた全イスラエルがささげた、私たちの神の宮のささげ物を彼らに量ってもらった。

神の宮の捧げ物は、王、その顧問官、領主、そしてその場にいたすべてのイスラエルによって秤量され、提出されました。

1. 惜しみなく与える力

2. コミュニティと団結の重要性

1. 使徒 4:32-37 初代教会の寛大さの力

2. 箴言 3:9-10 あなたの富とすべての産物の初穂をもって主を敬え。

エズラ記 8:26 私は銀六百五十タラント、銀の器百タラント、金百タラントの重さを彼らの手に渡しました。

エズラとその仲間たちは銀と金の捧げ物を主に捧げました。

1: 私たちは常に惜しみなく、主に捧げるべきです。主は私たちのために素晴らしいことをしてくださったからです。

2: 私たちは自分の資源をケチるのではなく、自分の時間、才能、宝を惜しみなく主に捧げるべきです。

1: 2 コリント 9:7 - あなたがた一人一人は、しぶしぶではなく、あるいは強制でなく、自分の心の中で捧げようと決めたものを捧げるべきです。神は喜んで与える人を愛しておられるからです。

2: ルカ 6:38 - 与えなさい、そうすれば与えられるでしょう。押しつけられ、一緒に振られ、駆け寄って、あなたの膝に良い尺度が注がれます。なぜなら、あなたが使う尺度によって、それはあなたに合わせて測られるからです。

エズラ記 8:27 また、千ドラムの金二十基。そして、金と同じくらい貴重な、上質な銅の容器が2つありました。

エズラ記 8章27節には，金20基と純銅の器2個について記載されており，どちらも貴重なものでした。

1. 目に見えない神の祝福: 神の貴重な賜物がいかに目に見える以上のものであるか

2. 感謝の犠牲: 神の寛大さを認める

1. ヤコブ 1:17 - すべての良い完全な賜物は上から来て、天の光の父から降りてくるものであり、移り変わる影のように変わることはありません。

2. 詩篇 19:10 - それらは金よりも、さらには純金よりも望ましいものです。蜂蜜や蜂の巣のしずくよりも甘い。

エズラ 8:28 そこで私は彼らに言った、「あなたがたは主にとって聖なる者です。あなたがたは主に対して聖なる者です。」器も神聖です。また、銀と金は、あなたがたの先祖の神、主への自発的なささげ物である。

エズラとイスラエルの民は、自由意志の捧げ物として金、銀、器物を主に捧げました。

1. 寛大さと崇拝の生活を送る：自分の所有物を神に捧げる

2. 与える喜び：神への感謝の気持ちを捧げ物で表現する

1. コリント人への第二の手紙 9:7 - 「人は、しぶしぶでなく、あるいは強いられてでもなく、自分の心に決めたとおりに与えなければなりません。神は喜んで与える人を愛しておられるからです。」

2. 箴言 3:9-10 - 「あなたの富とすべての農産物の初穂をもって主を敬え。そうすればあなたの納屋はたくさんで満たされ、あなたの桶はぶどう酒であふれ出るでしょう。」

エズラ記 8:29 あなたがたは、エルサレムの主の宮の間で、祭司長、レビ人の長、イスラエルの先祖の長たちの前で重さを量るまで、目を覚まして保管しなさい。

エズラはイスラエル人に、エルサレムに運ぶ荷物が祭司長とレビ人のところに到着するまで見守るように指示しました。

1. 神の言葉に従うことの重要性

2. 注意深く熱心に主の家を祝う

1. 申命記 6:5-7 「あなたは、心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くして、あなたの神、主を愛しなさい。そして、今日わたしがあなたに命じるこの言葉を心に留めなさい。あなたはそれらを熱心に教えなさい。」そして、あなたが家に座っているとき、道を歩くとき、横になるとき、そして起きるときに、彼らのことを話すでしょう。」

2. 詩篇 122:1 「彼らが『主の家に行こう』と言ってくれたとき、私はうれしかったです。」

エズラ記 8:30 そこで祭司とレビ人は、重たい銀、金、器物を携えて、エルサレムの私たちの神の宮に持って行った。

祭司とレビ人は銀、金、器物をエルサレムに運び、神の家に持ち込みました。

1. 神の家には最善を尽くす価値がある

2. 神の祝福に感謝する

1. 申命記 12:5-7 - そこであなたがたは、あなたの神、主の御前で食事をし、あなたがたも、あなたの家族も、すべて手を尽くして喜び、あなたの神、主があなたを祝福されるであろう。

6 あなたがたは、人はみな、自分の目に正しいことは何でも、今日私たちがここで行っているすべてのことを行ってはなりません。

7 あなたがたはまだ、あなたの神、主が与えられる安息と相続地に来ていないからである。

2. マタイ 6:19-21 - 自分のために地上に宝を積んではなりません。そこでは虫やさびが腐り、盗人が侵入して盗みます。

20 しかし、自分のために宝を天に積みなさい。そこでは虫もさびも腐らず、盗人も侵入も盗みもしない。

21 あなたの宝のあるところには、あなたの心もあるからです。

エズラ記 8:31 それから、私たちは正月の十二日にアハヴァ川を出発してエルサレムに向かいました。すると、私たちの神の御手が私たちの上にあり、敵やそのような者の手から私たちを救い出してくださいました。ちなみに待っていました。

正月の十二日、イスラエルの民はアハヴァ川を出発し、エルサレムへ向かいました。神は彼らを敵や途中で待ち伏せしようとする者たちから守ってくださいました。

1. 神の手: 神はどのように私たちを守り、導いてくださるのか

2. 神の救い: 困難な時に神の加護を体験する

1. 詩篇 37:23-24 - 「人の歩みは、その道を喜ぶとき、主によって確立される。たとえ倒れても、真っ逆さまに投げ出されることはない。主がその手を支えてくださるからである。」

2. 詩篇 121:3-4 - 「主はあなたの足を動かさせられません。あなたを守る者はまどろみません。見よ、イスラエルを守る者はまどろみも眠りもしないでしょう。」

エズラ記 8:32 それから私たちはエルサレムに来て、そこに三日間滞在しました。

バビロンからエルサレムへの旅の後、一行は3日間休息しました。

1. 休息の時間を取ることを恐れないでください - エズラ記 8:32

2. エルサレムへの旅はやりがいのあるものである - エズラ記 8:32

1. マタイ 11:28-30 - すべて、働き、重荷を負っている人は、わたしのもとに来なさい。そうすれば、わたしはあなたたちを休ませてあげます。

2. 詩篇 121:1-2 - 私は丘に目を上げます。私の助けはどこから来るのでしょうか？私の助けは天地を造られた主から来ます。

エズラ記 8:33 さて四日目、祭司ウリヤの子メレモテの手によって、私たちの神の宮で銀と金と器の量りが行われた。ピネハスの子エレアザルも彼と一緒にいた。レビ人であるイシュアの子ヨザバドとビヌイの子ノアデヤも彼らと一緒にいた。

メレモテ、エレアザル、ヨザバド、ノアデヤは四日目に神の宮にある銀、金、器の重さを量りました。

1. 主への忠実な奉仕の重要性

2. 神権の責任

1. マタイ 25:21 - 彼の主人は彼に言った、「よくやった、善良で忠実な僕よ」。あなたは少しの間は忠実でした。私はあなたに多くのことを課します。

2. ヘブライ 13:17 - 指導者たちに従順でありなさい。彼らは責任を負う者として、あなたたちの魂を見守っているからです。うめき声を上げながらではなく、喜んでそうさせてください。それはあなたにとって何の利益にもならないからです。

エズラ記 8:34 すべての人の数と重さによって、すべての重さはその時に書き記されました。

Ezra 8 は、各品目の量と重量を含む、金と銀の出荷の詳細を記録します。

1. 困難な時代における神の備え

2. 正確な記録を保持することの利点

1. ヤコブ 1:17 - すべての良い賜物とすべての完全な賜物は上から来て、光の父から下って来ます。

2. 箴言 22:3 - 賢明な人は悪を予見し、身を隠すが、単純な人は通り過ぎて罰せられる。

エズラ記 8:35 また、捕囚から出て連れ去られた人々の子らも、全イスラエルのために牛十二頭、雄羊九十六頭、子羊七十頭、子羊十二頭の燔祭をイスラエルの神にささげた。罪のためのいけにえとしてやぎをささげた。これはすべて主への全焼のいけにえであった。

この一節には、捕囚から解放されたイスラエル人の捧げ物が記録されています。

1. 神への犠牲の捧げ物の重要性。

2. 試練の時の信仰の力。

1. ピリピ 4:4-7 - いつも主にあって喜びなさい。もう一度言います、喜びなさい。あなたの優しさがみんなに伝わりますように。主はすぐそばにおられます。何事も心配しないでください。しかし、何事においても、感謝を込めて祈りと願いを捧げることによって、あなたの願いを神に知らせてください。そして、あらゆる理解を超えた神の平和が、キリスト・イエスにあってあなたの心と思いを守るでしょう。

2. ヘブライ 13:15 - ですから、イエスを通して、御名を公然と告白する唇の実を賛美の犠牲として神に絶えずささげましょう。

エズラ記 8:36 そして彼らは王の任務を王の副官たちと川のこちら側の総督たちに伝え、民と神の家を前進させた。

エズラ 8章36節には，民と神の家を助けるよう王の命令が副官や総督たちにどのように与えられたかが説明されています。

1. 従順を通して主に仕える - 神の御心への忠実さを示す

2. 他の人に手を差し伸べる - 神の働きを助ける喜び

1. 申命記 30:8 - 「そして、あなたは立ち帰って主の声に従い、今日わたしがあなたに命じるすべての戒めを実行しなければならない。」

2. マタイ 25:40 - 「そして王は彼らに答えて言うであろう。『よく言っておくが、あなたがたは、このわたしの兄弟のうち最も小さい者の一人にしたのと同じように、わたしにしたのである。』」

エズラ記 9章は、イスラエル人と周囲の国々との間の通婚に対するエズラの反応に焦点を当てています。この章では、神の命令に対するこの違反に対するエズラの苦悩と、告白と悔い改めの祈りが強調されています。

第 1 段落: この章は、エズラがイスラエル人とその地の人々の間の通婚についてどのように知るかについて説明することから始まります。この不従順は他の国々から離れていなさいという神の命令に反するものであるため、彼は深く悩んでいます(エズラ9:1-2)。

第 2 段落: この物語は、エズラが神の前で悲しみと苦しみをどのように表現するかに焦点を当てています。彼は服を引き裂き、頭から髪の毛とひげを引き抜き、ひざまずいて祈ります。彼は民の不貞を認めて、民の罪を告白します(エズラ9:3-15)。

第 3 段落: この記述は、エズラが祈っているとき、大勢の集会がエズラの周りに集まっている様子を強調しています。彼らもまた、自分たちの行為に対して後悔の念を表明し、悔い改めのしるしとして外国人配偶者から離れることに同意します（エズラ書 9:16-10:17）。

要約すると、エズラ記第9章は、契約の忠実さを回復して更新する際に経験した苦悩と悔い改めを描いています。発見を通じて表明された懸念と、祈りを通じて達成された心からの嘆きを強調します。罪に対する認識と従順に向けて示されたコミットメントについて言及する 神の確信を表す具体化 義にかなった生き方への回復に関する肯定 創造主である神と選ばれた民であるイスラエルとの間の契約関係を尊重することへのコミットメントを示す遺言

エズラ記 9:1 さて、これらのことが終わったとき、君たちはわたしのところに来て言った、「イスラエルの民も、祭司も、レビ人も、その国の民から離れず、その忌むべきことを行っており、カナン人、ヒッタイト人、ペリジ人、エブス人、アンモン人、モアブ人、エジプト人、アモリ人のうち。

王子たちはエズラに、イスラエル人がその地の異教の民から離れておらず、彼らの罪深い習慣に従っていることを告げました。

1. 同化の危険 - 誘惑に満ちた世界でどのように神に忠実であり続けるか。

2. 罪の欺瞞性 - 罪が私たちに取り憑く前に、それを認識し、避けることの重要性。

1. マタイ 15:10-14 - 人を汚すものについてのイエスの教え。

2. ローマ 12:2 - この世の型に合わせず、心を一新して変えてください。

エズラ記 9:2 彼らは自分たちのために、また息子たちのために娘たちを奪ったので、聖なる子孫がそれらの地の民と交わったのです。そうです、君主や支配者の手がこの罪の主な役割を果たしたのです。

イスラエルの人々は周囲の国々の人々と混婚しており、その指導者たちはこの不服従行為に加担しています。

1. 異系結婚の罪: 不従順とその結果

2. 誘惑に抵抗する: 約束をしっかりと貫く必要性

1. 申命記 7:3-4 - 「あなたは彼らと結婚してはならない。あなたの娘を息子に与えてはならず、また娘をあなたの息子に引き取ってはならない。彼らはあなたの息子を私に従うことから遠ざけるからである。彼らは他の神々に仕えるかもしれない、そうすれば主の怒りがあなたに対して燃え上がり、突然あなたを滅ぼすであろう。」

2. ローマ人への手紙 12:2 - 「そして、この世に合わせてはいけません。むしろ、心を新たにして自分を変えてください。それは、神の善い、受け入れられる、完全な御心が何であるかを証明するためです。」

エズラ記 9:3 このことを聞いたとき、私は上着と外套を引き裂き、頭の毛とひげをむしり取り、驚いて座った。

エズラはその知らせを聞いて非常に驚き、苦痛のあまり衣服を引き裂き、髪を引き抜いた。

1. 神の力は私たちの苦しみよりも大きいです。

2. 逆境の中でも繁栄する。

1. ローマ人への手紙 8:38-39、死も命も、天使も支配者も、今あるものもこれから来るものも、力も、高さも深さも、その他すべての被造物には不可能であると私は確信しています。それは、私たちの主キリスト・イエスにおける神の愛から私たちを引き離すためです。

2. コリント人への第二の手紙 4:17、このわずかな一時的な苦しみは、どんな比較にも勝る永遠の栄光の重みを私たちに備えているからです。

エズラ記 9:4 それから、連れ去られた者たちの罪のために、イスラエルの神の言葉におののいた者たちは皆、わたしのもとに集められた。そして私は夕方の犠牲まで驚いて座っていました。

自分たちの罪のゆえに主の御言葉を恐れた人々がエズラのもとに集まり、エズラは夕方の犠牲まで驚きました。

1. 神の言葉は恐怖と畏怖をもたらす

2. 自分の罪に気づいたとき、私たちは神に立ち返るべきです

1. イザヤ書 66:2 - 「これらすべてのものはわたしの手で造られ、それらのものはすべて存在する」と主は言われます。 「しかし、私はこの人に目を向けます。貧しく、悔い改めた精神を持ち、私の言葉に震えている人に目を向けます。

2. ヤコブ 4:8-10 - 神に近づきなさい、そうすれば神はあなたに近づいてくださいます。罪人よ、手を清めなさい。そして心を浄化しなさい、二心のあなた。嘆いて嘆いて泣いて！あなたの笑いを悲しみに変え、あなたの喜びを憂鬱に変えましょう。主の御前で謙虚になりなさい、そうすれば主はあなたを高めてくださいます。

エズラ記 9:5 そして、夕方のいけにえのとき、私は重さから起き上がりました。そして、衣とマントを引き裂いて、ひざまずいて、私の神、主に両手を広げ、

エズラは民の罪に対する深い悲しみと悔い改めを表明します。

1. 祈りの力：神への願いがどのようにして悔い改めにつながるのか

2. エズラから学ぶ: 謙虚さと悔い改めをもって神に近づく方法

1. 詩篇 51:17 - 「神の犠牲は打ち砕かれた霊、打ち砕かれて悔いた心です、神よ、あなたは軽蔑されません。」

2. ヤコブ 4:8-10 - 「神に近づきなさい。そうすれば、神はあなたに近づいてくださるでしょう。罪人よ、手を清めなさい。二心のあなたよ、心を清めなさい。惨めで嘆き悲しみ、泣きなさい。笑いなさい。」 「あなたは悲しみに変わり、喜びは暗くなる。主の前にへりくだりなさい。そうすれば主はあなたを高めてくださるだろう。」

エズラ9:6 そして言った、「ああ、わが神よ、私は恥ずかしくて顔を赤くして、あなたに顔を上げます。なぜなら、私たちの咎は私たちの頭上に増し、私たちの罪は天にまで大きくなっているからです。」

エズラは無視できないほど大きくなったイスラエルの罪に対する恥と当惑を表明します。

1: 過去の間違いを恥じる必要はありません。むしろ、その間違いを利用して学び、神に近づくようにしましょう。

2: 神は私たちの欠点にもかかわらず、私たちを愛してくださいます。神は私たちが罪から離れて神のもとに来ることを望んでおられます。

1: イザヤ書 1:18-20 - さあ、さあ、一緒に論じましょう、と主は言われます。たとえあなたの罪が緋のようにであっても、それは雪のように白くなるでしょう。たとえそれらが深紅のように赤くても、羊毛のように変わるだろう。

2: 詩篇 103:12 - 東が西から遠い限り、神は私たちの罪を私たちから取り除いてくださいました。

エズラ記 9:7 私たちは先祖の時代から今日に至るまで大きな罪を犯してきました。そして私たちの咎のゆえに、私たち、私たちの王、私たちの祭司たちは、今日のように、諸国の王たちの手に渡され、剣に、捕虜にされ、戦利品にされ、面目を混乱させられました。

イスラエル人は神に対して重大な罪を犯し、その咎の結果として外国の手に渡されました。

1. 罪の結果 - エズラ書 9:7

2. 悔い改めの必要性 - エズラ書 9:7

1. ローマ 6:23 - 罪の報酬は死だからです。しかし神の賜物は、私たちの主イエス・キリストによる永遠の命です。

2. ヤコブ 4:17 - したがって、善を行うことを知っていながらそれを行わない者にとって、それは罪です。

エズラ記 9:8 そして今、少しの間、私たちの神、主から恵みが示されました。それは、私たちに残りの者を残して逃げさせ、私たちを聖所に釘を与えることです。それは私たちの神が私たちの目を明るくし、私たちに与えてくださるためです。私たちの束縛の中で少し復活します。

神はイスラエルの民に残りの者を残し、彼らが束縛の中から少しでも立ち直れるように聖所に釘を与えることによって、彼らに恵みを示しました。

1. 困難な時代における神の恵み

2. 束縛の中の復活の希望

1. イザヤ書 40:1-2 「慰めよ、わたしの民を慰めよ、とあなたの神は言われる。エルサレムに優しく語りかけ、戦いが終わり、その咎が赦されるようにと叫びなさい…」

2. ローマ人への手紙 8:31-32 「では、これらのことについて私たちは何と言えばよいでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか。ご自分の御子を惜しまず、私たち全員のために御子を捨ててくださった神が、どうしてそうされないでしょうか。」彼と一緒に、私たちにすべてのものを親切に与えてくださいませんか？」

エズラ記 9:9 私たちは奴隷でした。しかし、私たちの神は、奴隷の状態にある私たちを見捨てず、ペルシャの王たちの前で私たちに憐れみを与え、私たちに復活を与え、私たちの神の宮を建て、その荒廃を修復し、ユダとエルサレムに城壁を築いてください。

奴隷状態にあったにもかかわらず、神はイスラエルの民に憐れみを示し、彼らに復活を与え、荒廃した神の家の修復を許可し、ユダとエルサレムに城壁を与えました。

1. 神の憐れみ: 束縛の時の強さと慰めの源

2. 神の家の回復：神の復活計画

1. イザヤ書 61:1-3 - 主なる神の御霊が私の上にあります。なぜなら、主は柔和な人々に良い知らせを宣べ伝えるために私に油を注がれたからです。彼は心の傷ついた人々を縛り、捕虜に自由を宣言し、囚われの者たちに刑務所の開放を宣言するために私を遣わしたのです。

2. 詩篇 145:17-19 - 主はそのすべての道において義であり、そのすべての業において聖なる方です。主はご自分を呼び求めるすべての人、真実に主を呼び求めるすべての人の近くにおられます。彼は自分を恐れる者たちの願いをかなえ、また彼らの叫びを聞き、彼らを救うだろう。

エズラ記 9:10 さて、私たちの神よ、この後、私たちは何と言おうか。私たちはあなたの戒めを捨てたからです。

エズラ 9章10節は神の戒めとそれを捨てた場合の結果について語っています。

1: 悲惨な結果を招く可能性があるため、神の戒めを無視してはなりません。

2: 私たちは自分の利益のために、常に神の戒めを覚えて従わなければなりません。

1: 申命記 6:4-9 - 聞け、イスラエルよ、私たちの神、主は唯一である。あなたは心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければならない。そして、私が今日あなたに命じるこれらの言葉は、あなたの心に残るでしょう。

2: ヤコブ 2:10-11 - 律法全体を守っていても、一点で失敗する者は、そのすべてに対して責任を負うことになるからです。というのは、「姦淫してはならない」と言う者は、「人を殺してはならない」とも言ったのである。姦淫を犯さずに殺人を犯した場合、あなたは法律違反者になります。

エズラ記 9:11 あなたは、しもべ預言者たちにこう命じました。「あなたがそれを手に入れるために行くその地は、その地の民の汚れと、その忌まわしいもので満たされた汚れた地である」端から端まで彼らの汚れ。

神は私たちに、神との関係を反映した聖なる生活を送るよう求めておられます。

1: 私たちは神の目に聖なる生活に招かれています。

2: どのような状況に直面しても、私たちは生活の中で聖さを追求しなければなりません。

1:1 テサロニケ人への手紙 4:7 ー神は私たちを汚れにではなく、聖に召されたのです。

2: レビ記 11:44-45 - わたしはあなたの神、主だからです。したがって、自分を聖別し、聖くなりなさい、なぜなら私は聖であるからです。地を這う生き物で身を汚してはならない。

エズラ記 9:12 ですから、今、あなたの娘を息子に渡してはなりません。また、娘を息子の元に連れて行ってはいけません。永遠に彼らの平和や富を求めてはなりません。そうすれば、あなたがたは強くなって、土地の良いものを食べて、それを永く残しておくことができます。あなたの子供たちへの永遠の遺産。

この一節は、私たちが強くなり、土地の恵みを子供たちに伝えるために、その土地の人々と結婚しないようにと教えています。

1. 異種間結婚の危険性: 信仰外の結婚がいかに私たちを弱めるか

2. 従順の祝福: 神の意志に従うことがどのようにして強さと継承につながるのか

1. 申命記 7:3-4 - 彼らと結婚し、あなたの娘を彼らの息子に与えたり、彼らの娘をあなたの息子の代わりに連れて行ったりしないでください。そうすることは、あなたの子供たちが私に従い、他の神々に仕えることから遠ざけることになるからです。そうすれば、主の怒りはあなたに対して燃え上がり、すぐにあなたを滅ぼすでしょう。

2. 詩篇 37:25-26 - 私は若かったが、今は年をとった。しかし、私は義人が見捨てられたり、その子供たちがパンを乞うのを見たことがありません。彼は常に寛大に貸してくれるので、彼の子供たちは祝福になります。

エズラ 9:13 そして、私たちの悪行と大罪の報いがすべて私たちに降りかかるのを見て、私たちの神、あなたが私たちを、私たちの咎に値するよりも軽く罰してくださり、このような救いを私たちに与えてくださいました。

イスラエル人の悪行と重大な罪にもかかわらず、神は彼らに救いを与え、彼らの咎に値するよりも軽い罰を与えられました。

1. 神の憐れみの陰で感謝の人生を生きる

2. 日常生活における許しの力を理解する

1. 詩篇 103:8-14

2. エペソ人への手紙 2:4-10

エズラ 9:14 私たちは再びあなたの戒めを破り、これら忌まわしい人々と親密な関係を結ぶべきでしょうか。あなたは、私たちを焼き尽くして、残りも逃げ出すこともないようにするまで、私たちに対して怒らないのですか？

神は人々の罪深い行為を容認せず、悔い改めない場合には罰を与えます。

1. 悔い改めは神の許しへの鍵である

2. 神は正義であり、罪を容認されません

1. コリント人への第二の手紙 7:10 - というのは、敬虔な悲しみは、悔い改めないように救いへと悔い改めをもたらすからです。しかし、世の悲しみは死をもたらすからです。

2. イザヤ書 1:16-18 - あなたを洗い、清めてください。あなたの行いの悪を私の目の前から遠ざけてください。悪を行うのをやめる。うまくやる方法を学びましょう。裁きを求め、抑圧されている人を救い、父親のいない人を裁き、未亡人のために嘆願する。

エズラ 9:15 イスラエルの神、主よ、あなたは義なる方です。今日のように、私たちはまだ逃れているのです。見よ、私たちは罪過の中であなたの前にいます。このために私たちはあなたの前に立つことができません。

エズラは神の義を認め、神の前で自分と神の民自身の罪を告白します。

1. 告白の力: 神の義を認め、自分の罪を認める

2. 神の憐れみと恵み: 神の許しが必要であることを理解する

1. ローマ 3:23-24 - なぜなら、人は皆、罪を犯して神の栄光を受けられなくなっていますが、キリスト・イエスによる贖いを通して、賜物としての神の恵みによって義とされるからです。

2. ヨハネ第一 1:9 - 私たちが自分の罪を告白するなら、神は忠実で正しい方であり、私たちの罪を赦し、あらゆる不義から私たちを清めてくださいます。

エズラ記 10章は、外国との通婚問題に対処するためにエズラとイスラエル人がとった行動に焦点を当てています。この章では、神の命令に従い、外国人の配偶者から離れるという彼らの決意を強調しています。

第 1 段落: この章は、エズラがエルサレムに集まる大規模な人々の集会をどのように率いるかについて説明することから始まります。彼らは異系間結婚の問題に悩んでおり、それが神の律法に違反するものであると認識しています(エズラ10:1-4)。

第 2 段落: この物語は、エズラがどのように悔い改めを呼びかけ、外国人の妻とその結婚から生まれた子供たちを遠ざけることを約束して神と契約を結ぶよう人々に勧めるかに焦点を当てています (エズラ 10:5-8)。

第 3 段落: この説明では、調査がどのように実施され、法律違反が判明したのかが特定される様子が強調されています。布告が出され、3日以内にエルサレムに集合するよう命じられ、さもなければ結果に直面することになる(エズラ10:9-17)。

第 4 段落: この物語は、指示に従ってエルサレムに集まった人々の記録で終わります。彼らは自分の罪を告白し、悔い改めを表明し、外国人配偶者から離れることを決意します(エズラ10:18-44)。

要約すると、エズラ記 10 章は、契約の忠実さの回復改革中に経験した確信と決意を描いています。認識を通じて表明された懸念と、悔い改めを通じて達成された断固とした行動を強調します。説明責任のために行われた調査と、従順に向けて示されたコミットメントについて言及 神の矯正を表す具体化 義にかなった生き方への回復に関する肯定 創造主である神と選ばれた民であるイスラエルとの間の契約関係を尊重することへのコミットメントを示す遺言

エズラ記 10:1 さて、エズラが祈り、神の宮の前にひれ伏して泣きながら告白したとき、イスラエルから男女と子供たちの非常に大きな会衆がエズラのもとに集まった。痛み。

エズラの祈りと罪の告白により、男性、女性、子供たちの大群衆が神の家に集まり、全員が悲しみに泣きました。

1. 祈りの力: エズラの神への謙虚な告白の模範。

2. 悔い改めの力: エズラの模範がどのようにして大群衆を集めて神の助けを求めたか。

1. ヤコブ 5:16 「義人の祈りは、大きな力を持って働きます。」

2. 歴代誌第二 7:14 「わたしの名で呼ばれるわたしの民がへりくだり、祈り、わたしの顔を求め、その邪悪な道から立ち返るなら、わたしは天から聞いて彼らの罪を赦し、彼らの地を癒すであろう。」

エズラ記 10:2 エラムの子のうちの一人、エヒエルの子シェカニヤが答えてエズラに言った、「わたしたちは神に背き、この地の民の見知らぬ妻をめとりました。それでも今、イスラエルには希望があります」この事に関しては。

シェカニヤは、イスラエル人が自分たちのいる土地の人々と結婚するという罪を犯したことを認めていますが、彼らにはまだ希望があります。

1. 神の憐れみと恵みは、それを求める人々に常に与えられます。

2. 私たちが最も暗い瞬間にさえ、神は今も私たちとともにいて、私たちに希望を与えてくださいます。

1. イザヤ書 1:18 さあ、一緒に論じましょう、と主は言われます。たとえあなたの罪が緋のようであっても、それは雪のように白くなるでしょう。たとえそれらが深紅のように赤いとしても、それらは羊毛のようになるでしょう。

2. エゼキエル 18:21-23 しかし、もし悪者たちが、自分たちが犯したすべての罪から立ち去り、わたしのすべての掟を守り、合法的で正しいことを行うなら、彼らは必ず生きるでしょう。彼らは死ぬことはない。彼らが犯したいかなる罪も彼らに対して記憶されることはない。彼らが行った義のゆえに、彼らは生きるであろう。 「私は悪人の死を喜んでいるだろうか、むしろ彼らが自分の道から離れて生きることを喜んでいるだろうか？」と主なる神は言われます。

エズラ記 10:3 そこで、わたしたちの神と契約を結び、主君の計らいに従って、すべての妻たちとその妻たちから生まれた者たちと、わたしたちの神の命令におののく者たちを引き離しましょう。そしてそれを法律に従って行わせてください。

神の命令に従うために、人々は法律に従ってすべての外国人の妻と彼らから生まれた人々を離縁することに同意します。

1. 神の命令に従う力

2. 神の律法を守る必要性

1. 申命記 30:19-20 - 「今日、私は天と地にあなたに対する証人を呼びます。私はあなたの前に生と死、祝福と呪いを定めました。それゆえ、あなたとあなたの子孫が主を愛しつつ生きることができるように、命を選びなさい」あなたの神よ、その声に従い、しっかりとつかんでください、なぜなら彼はあなたの命であり、日数だからです...」

2. ダニエル 3:17-18 - 「もしそうであれば、私たちが仕えている私たちの神は、燃え盛る炉から私たちを救い出すことができ、王よ、あなたの手から私たちを救い出してくださいます。しかし、そうでないとしても、それはそれで構いません」おお、王よ、私たちがあなたの神々に仕えたり、あなたの立てられた黄金の像を崇拝したりしないことは、あなたにはわかっています。

エズラ記 10:4 起きなさい。この問題はあなたのものです。私たちもあなたとともにいます。勇気を出して実行してください。

この一節は、困難な課題に直面したときの勇気と行動を奨励します。

1. 困難な状況でも勇気を抱く

2. 困難な時代に正しい決断を下す

1. 強くて勇気を持ってください。恐れたり、落胆したりしないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます(ヨシュア記1:9)。

2. 神は私たちに恐れの霊ではなく、力と愛と自制の霊を与えてくださったからです(2テモテ1:7)。

エズラ10:5 そこでエズラは立ち上がり、祭司長たち、レビ人、および全イスラエルに、この言葉どおりに行うことを誓わせた。そして彼らは誓った。

エズラは祭司長、レビ人、そして全イスラエルを率いて主の御心に従う誓いを立てることで、神への信仰と献身を示しました。

1. 信仰と献身の力: エズラの考察

2. 主の御心に従う: エズラからの教訓

1. 申命記 10:12-13 「さて、イスラエルよ、あなたの神、主があなたに求めておられるのは、あなたの神、主を畏れ、主の道をすべて歩むこと、主を愛し、あなたの神、主に仕えることである。」心を尽くし、魂を尽くして、あなたの益のために今日私があなたに命じる主の戒めと掟を守るだろうか？

2. ヨハネ第一 5:3 - 私たちが神の戒めを守ることこそが神の愛だからです。そして神の戒めは悲しいものではありません。

エズラ記 10:6 それから、エズラは神の宮の前から立ち上がって、エリアシブの子ヨハナンの部屋に入った。そこに来たとき、彼はパンも食べず、水も飲まなかった。罪のゆえに悲しんでいたからである。連れ去られた彼らのうち。

エズラは連れ去られた人々の罪を悼みました。

1: 私たちは、他人の罪を悼むエズラの例から学ぶことができます。

2: 私たちはエズラのように、他人の罪を喜んで悲しむべきです。

1: Luke 19:41 42 近付くと、都を見て泣いて、こう言った、「もしあなたが、少なくともこの日に、あなたの平和に属することを知っていたら！」しかし今、それらはあなたの目から隠されています。

2: ローマ人への手紙 12:15 喜ぶ者たちとともに喜び、泣く者たちとともに泣きなさい。

エズラ記 10:7 そこで彼らは、ユダとエルサレム中の捕囚の子供たち全員に、エルサレムに集まるようにと布告した。

ユダとエルサレムの人々はエルサレムに戻るよう呼びかけられました。

1. 神は、私たちが道から離れてしまったときに、神に立ち返るよう呼びかけます。

2. 神の愛と忠実さは私たちの不従順よりも偉大です。

1. ルカ 15:11-32 - 放蕩息子のたとえ。

2. イザヤ書 43:25 - わたし、つまりわたしこそが、わたし自身のためにあなたの罪を消し去り、あなたの罪をもう思い出さない者です。

エズラ記 10:8 そして、君たちと長老たちの勧告に従って、三日以内に来ない者は、その財産をすべて没収され、連れ去られた者たちの会衆から引き離されることになっていた。

イスラエルの王子と長老たちは、3日以内にエルサレムに戻らない者は財産を没収され、流刑者のコミュニティから切り離されるという法令を出しました。

1. 従順の力: 神の任命された指導者の勧告に従うこと。

2. コミュニティの祝福: 神の民との関係を維持することの重要性。

1. ローマ 13:1-7: 神が定めた権威以外に権威はないので、すべての人が統治権威に服従しなさい。

2. 使徒 2:42-47: 彼らは使徒の教えと交わり、パンを裂くことと祈りに専念しました。

エズラ記 10:9 それから、ユダとベニヤミンの人々は皆、三日以内にエルサレムに集まった。それは第9の月、その月の20日のことでした。そして民は皆、神の家の通りに座って、この事と大雨のせいで震えていた。

九月の二十日、ユダとベニヤミンの人々は皆、差し迫った問題と大雨のためエルサレムに集まりました。神の家の通りでは誰もが震えていました。

1. 困難の時に団結するという神の呼びかけ - エズラ記 10:9

2. 困難な時に慰めを見つける - エズラ 10:9

1. イザヤ書 41:10 - 恐れるな。わたしはあなたとともにいるのですから、がっかりしないでください。私はあなたの神だから、私はあなたを強めます。はい、私はあなたを助けます。そうだ、私は私の義の右手であなたを支えます。

2. 詩篇 46:1-2 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。したがって、たとえ大地が取り除かれ、山々が海の真っ只中に持ち込まれても、私たちは恐れることはないでしょう。

エズラ10:10 そこで祭司エズラは立ち上がって彼らに言った、「あなたがたは罪を犯し、見知らぬ妻をめとって、イスラエルの罪をさらに増大させた。」

祭司エズラはイスラエルの民が外国人の妻を娶って罪を増やしていることを叱責します。

1. 善悪を知る: 罪とは何か、そしてそれを避ける方法を理解する

2. 不服従の結果: 私たちの選択の影響を検討する

1. ヨハネ第一 1:7-9 - しかし、イエスが光の中におられるように、私たちも光の中を歩むなら、私たちは互いに交わりを持ち、御子イエスの血は私たちをすべての罪から清めます。

2. 箴言 11:3 - 正しい者の誠実は彼らを導きますが、不実な者の曲がったことは彼らを滅ぼします。

エズラ記 10:11 それゆえ、今、あなたがたの先祖の神、主に告白し、主の御心に適うようにしなさい。そして、あなたがたはこの地の民や見知らぬ妻たちから離れなさい。

エズラは人々に自分たちの罪を告白して悔い改め、その地の人々や見知らぬ妻たちから離れるように指示します。

1.「悔い改めの力」

2.「偶像崇拝と異類婚姻の危険性」

1. ヨハネ第一 1:9 - 「もし私たちが自分の罪を告白するなら、神は真実で正しい方であり、私たちの罪を赦し、あらゆる不義から私たちを清めてくださいます。」

2. 出エジプト記 34:14-16 - 「あなたは他の神を崇拝してはならない。その名は嫉妬深い主は嫉妬深い神だからである。あなたはその地の住民と契約を結び、彼らがその後売春をすることのないように」彼らの神々を呼び、彼らの神に犠牲を捧げると、人はあなたを呼び、あなたはその犠牲を食べ、そしてあなたは彼らの娘たちをあなたの息子たちに連れて行き、彼らの娘たちは彼らの神々の後に売春婦になり、あなたの息子たちを彼らの後に売春婦にさせる彼らの神々よ。」

エズラ記 10:12 すると、会衆は皆、大声で答えて言った、「あなたのおっしゃるとおり、私たちもそうしなければなりません。」

会衆はエズラの言ったことを実行することに同意しました。

1. 主の導きに従う: エズラと会衆の例

2. 神に従うこと: 旧約聖書の人々からの教訓

1. 申命記 10:12-13 「さて、イスラエルよ、あなたの神、主があなたに求めておられるのは、あなたの神、主を畏れ、そのすべての道を歩み、主を愛し、あなたの神、主に仕えることである。」心を尽くし、精神を尽くして、あなたの益のために今日私があなたに命じている主の戒めと掟を守るのですか？」

2. エレミヤ 7:23 - 「しかし、わたしが彼らに与えたこの命令は、わたしの声に従いなさい。そうすれば、わたしはあなたの神となり、あなたたちはわたしの民となる。そして、わたしが命じる道をすべて歩きなさい。それがうまくいくように」あなた。 "

エズラ 10:13 しかし、民は多いし、雨が多い時期なので、私たちはそれなしでは立っていることができません。また、これは一日や二日の仕事ではありません。なぜなら、私たちはこのことに違反した者が多いからです。

多くの人々が罪を犯しており、罪を償うには 1 日や 2 日では済まない時間が必要です。

1. 神は常に慈悲深く、物事を正す時間を私たちに与えてくださいます。

2. 私たちは皆間違いを犯しますが、時間をかけて悔い改めて許しを求めなければなりません。

1. ルカ 6:37 - 「裁いてはなりません。そうすれば、あなたは裁かれません。罪に定めてはなりません。そうすれば、罪に定められません。赦してください。そうすれば、あなたは赦されます。」

2. ヤコブ 5:16 - 「ですから、癒されるために、互いに罪を告白し、互いに祈りなさい。義人の祈りは大きな力を持って働いています。」

エズラ記 10:14 今、全会衆の支配者たちを立たせ、私たちの都市で見知らぬ妻をめとったすべての者たちを、定められた時間に来させなさい。また、各都市の長老たちと裁判官も彼らと一緒に、人々の激しい怒りが起こるまで来させなさい。この件に関して、私たちの神は私たちから背を向けられます。

エズラ記 10章14節は会衆の支配者たちに，見知らぬ妻を娶った人々を神の怒りが彼らから遠ざかるまで長老や裁判官たちと定められた時間に連れてくるようにと指示しています。

1. 奇妙な妻の危険: エズラ記 10:14

2. 神の怒りと憐れみ: エズラ記 10:14 からの教訓

1. 箴言 2:16-19 - 見知らぬ女、さらにはその言葉に媚びる見知らぬ人からあなたを救い出すため。

2. マラキ書 2:11-16 - ユダは裏切りを行い、イスラエルとエルサレムで忌まわしいことが行われました。ユダは愛する主の聖性を汚し、見知らぬ神の娘と結婚したからである。

エズラ記 10:15 この問題に関して雇われたのは、アサヘルの子ヨナタンとティクバの子ヤハズヤだけであり、レビ人メシュラムとシャベタイが彼らを助けた。

レビ人のエズラ、ヨナタン、ヤハズヤ、メシュラム、シャベタイは協力してその仕事を完了しました。

1. コラボレーションの力: 協力して素晴らしいことを達成する

2. 協力することの重要性: 聖書の例

1. 伝道の書 4:9-12 - 二人のほうが一人よりも優れています。なぜなら、彼らはその労苦に対して良い報いがあるからです。なぜなら、彼らが倒れても、誰かが仲間を持ち上げるからです。しかし、倒れても一人で、支えてくれる者がいない人は不幸です。繰り返しますが、二人が一緒に寝れば暖かさを保ちますが、どうやって一人で暖かく保つことができますか？そして、たとえ男が孤独な者に勝つとしても、三重の綱がすぐに切れない限り、二人は彼に耐えます。

2. フィリピ 2:1-4 - ですから、キリストによる励まし、愛による慰め、御霊への参加、愛情と同情があるなら、同じ思いを持ち、同じ愛を持ち、同じように生きることによって私の喜びを満たしてください。完全に同意し、心を一つにして。利己的な野心やうぬぼれから何もせず、謙虚に自分よりも他の人を大切にしましょう。皆さんも自分自身の利益だけでなく、他の人の利益にも目を向けましょう。

エズラ記 10:16 捕らわれの子らもそのようにした。祭司エズラは、先祖たちの家を出た後、先祖たちのある長たちと、その名を告げた者たち全員が分かれて、十月の一日に座って、問題を調べた。

捕らわれの子供たちは祭司エズラの指示に従い、祭司と父親たちの長たちは問題を調べるために招集された。

1. 権威者の指示に従うことの重要性。

2. 困難な状況においても神を敬うためにどのように努力すべきか。

1. ヘブライ 13:17 - あなたを支配する者たちに従い、服従しなさい。彼らは責任を負う者として、あなたの魂を見守っているからです。悲しむのではなく、喜んでそうさせてください。それはあなたにとって不利益だからです。

2. ペテロ第一 5:5 - 同様に、若い人たちも年長者に従いなさい。そうです、あなたがたは皆、互いに従順であり、謙虚さを身に着けなさい。なぜなら、神は高ぶる者には抵抗しますが、謙虚な者には恵みを与えられるからです。

エズラ記 10:17 そして、彼らは正月の一日までに、見知らぬ妻を娶った男たちをすべて始末した。

外国人女性と結婚した男性は、１月１日までに婚姻関係を解消する手続きを終えた。

1. 神の正義は迅速かつ公正です: エズラ 10:17

2. 信仰を曲げないでください: エズラ 10:17

1. 申命記 7:3-4: 彼らと結婚して、あなたの娘を彼らの息子に与えたり、彼らの娘をあなたの息子の代わりに連れて行ったりしてはなりません。

2. ローマ 12:2: この世に順応するのではなく、心を一新することによって変えられなさい。

エズラ記 10:18 祭司たちの息子たちの中には、見知らぬ妻を娶った者たちがいた。すなわち、ヨザダクの子エシュアの息子たちとその兄弟たちである。マアセヤ、エリエゼル、ヤリブ、ゲダリヤ。

エズラ 10章18節には，外国人の妻，すなわちイエシュアの息子たちとその兄弟たちの妻を娶った4人の祭司について書かれています。

1. すべてに対する神の愛: エズラ記 10:18

2. 神権と異教徒間の結婚: エズラ記 10:18 を探求する

1. 創世記 2:24 - したがって、人は父と母を離れて妻をしっかりと抱き、彼らは一体となるでしょう。

2. 使徒 15:19-21 - したがって、私の判断は、神に立ち帰る異邦人たちに迷惑をかけるべきではなく、偶像によって汚されたもの、性的不道徳、そして不道徳な行為を避けるよう手紙を書くべきであるということです。絞め殺されて血まみれになった。というのは、モーセには古代の世代からあらゆる都市に自分のことを宣べ伝える人々がおり、安息日ごとに会堂でモーセが朗読されているからである。

エズラ記 10:19 そこで彼らは、妻を引き離すために手を差し出した。そして罪を犯したので、彼らは不法侵入の代償として群れの雄羊を差し出しました。

エズラのコミュニティは、神への忠実さを保つために外国人の妻を離縁することに同意します。

1: 私たちは神のために喜んで犠牲を払い、神の言葉に忠実であり続けなければなりません。

2: 私たちの人生は神の御心を反映すべきであり、進んで罪から目を背けなければなりません。

1: ヤコブ 4:7-8 「だから、神に服従しなさい。悪魔に抵抗しなさい。そうすれば悪魔はあなたから逃げるでしょう。神に近づきなさい。そうすれば、神はあなたに近づいて来るでしょう。」

2: ローマ人への手紙 12:1-2 「ですから、兄弟たち、神の憐れみによって、あなたがたにお願いします。あなたがたの体を、神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとしてささげること、それがあなたがたの霊的な崇拝です。これに従わないでください。」しかし、心を一新することによって変えられ、それを試すことで何が神の御心なのか、何が善で、受け入れられ、完全であるかを識別できるようになりなさい。」

エズラ記 10:20 また、インメルの子らからも。ハナニとゼバデヤ。

エズラ 10章20節は，インメルの二人の息子，ハナニとゼバデヤについて述べています。

1. 私たちは、ハナニとゼバデヤがしたように、家族を敬い、神に忠実であることを忘れないようにしなければなりません。

2. 私たちはより大きな遺産の一部であり、先祖が行った善を尊重し、その上に築かなければなりません。

1. 箴言 13:22 - 善良な人は、自分の子孫に相続財産を残します。

2. 出エジプト記 20:12 - あなたの父と母を敬え。そうすればあなたの神、主があなたに与えられる土地であなたの日々が長く続くであろう。

エズラ記 10:21 ハリムの子らからも。マアセヤ、エリヤ、シェマヤ、エヒエル、ウジヤ。

エズラ記 10章21節のこの箇所には，ハリムの5人の息子，マアセヤ，エリヤ，シェマヤ，エヒエル，ウジヤが列挙されています。

1. 家族の力: ハリムの息子たちからの信仰の教訓

2. コミュニティの重要性: 愛とサポートの基盤を築く

1. 創世記 2:24 - したがって、人は父と母を離れて妻をしっかりと抱き、彼らは一体となるでしょう。

2. エペソ 6:1-4 - 子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことだからです。あなたの父と母を敬え（これは約束のある最初の戒めです）、それがあなたにうまくいき、あなたがその地で長く生きることができるように。父親の皆さん、子供たちを怒らせず、主の懲らしめと教えに従って育ててください。

エズラ記 10:22 パシュルの子らからも。エリオエナイ、マアセヤ、イシュマエル、ネタニエル、ヨザバド、エラサ。

エズラは10章22節にパシュルの息子たち、エリオエナイ、マアセヤ、イシュマエル、ネタニエル、ヨザバド、エラサを記録しています。

1. 家族の大切さ: エズラ記 10:22

2. 不確実性に直面した信仰: エズラ記 10:22 の研究

1. 創世記 2:24 - したがって、人は父と母を離れて妻と結ばれ、彼らは一体となるでしょう。

2. エペソ 6:1-3 - 子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことだからです。あなたの父と母を敬え、これはあなたにとってうまくいき、地上で長生きできるという約束を伴う第一の戒めです。

エズラ記 10:23 レビ人にも。ヨザバド、シムイ、ケラヤ、（ケリタも同じ）、ペタヒヤ、ユダ、エリエゼル。

エズラ記 10章23節には，ヨザバド，シムイ，ケライヤ，ペタヒヤ，ユダ，エリエゼルという6人のレビ人が挙げられています。

1. レビ人の忠実さ: エズラ記 10:23 の研究

2. 奉仕への献身: エズラ記 10:23 のレビ人から学ぶ

1. 歴代誌第一 9:10-13 - 神殿におけるレビ人の奉仕のために神が設けられた備え。

2. 民数記 8:5-26 - レビ人を奉仕のために聖別する方法についてのモーセの指示。

エズラ記 10:24 歌い手たちについても。エリアシブ：そしてポーターたちのこと。シャルム、テレム、ウリ。

この箇所には、歌い手でありポーターであったエリアシブ、シャルム、テレム、ウリの三人について言及されています。

1. コミュニティの力: 聖書における歌手とポーターの役割。

2. 奉仕の価値: エズラ 10:24 の研究。

1. 詩篇 136:1-3 - 主に感謝しましょう。主は善良であり、その変わらぬ愛は永遠に続くからです。神の中の神に感謝しましょう、その変わらぬ愛は永遠に続くからです。主の主に感謝しましょう。主の変わらぬ愛は永遠に続くからです。

2. 第一コリント 12:4-6 - さて、さまざまな賜物がありますが、同じ御霊です。奉仕にはさまざまな種類がありますが、主は同じです。さまざまな活動がありますが、すべての人にそれらすべてに力を与えてくださるのは同じ神です。

エズラ記 10:25 また、イスラエルの者はパロシュの子らである。ラミヤ、エザヤ、マルキヤ、ミアミン、エレアザル、マルキヤ、ベナヤ。

エズラ記 10章25節のこの聖句には，イスラエル出身のパロシュの7人の息子が列挙されています。

1. 神の忠実さは、イスラエル人を守ることに表れます。

2. 聖書にある信仰の例から学ぶことができます。

1. 申命記 7:9 - 「だから、あなたの神、主が神であることを知りなさい。彼は忠実な神であり、彼を愛し、その戒めを守る千世代の人々に愛の契約を守ってくださるのです。」

2. ローマ 15:4 - 「昔に書かれたものはすべて、忍耐と聖書の励ましによって希望を持つため、私たちの指示のために書かれたものだからです。」

エズラ記 10:26 エラムの子らからも。マタンヤ、ゼカリヤ、エヒエル、アブディ、エレモテ、エリア。

エズラはエラムの息子たちを挙げていますが、その中にはマッタンヤ、ゼカリヤ、エヒエル、アブディ、エレモテ、エリアが含まれます。

1. 「エラムの忠実な息子たち: 従順と犠牲の研究」

2.「神の祝福の約束：エラムの子孫の遺産」

1. エズラ記 8:36、「そして彼らは王の任務を王の副官たちと川のこちら側の総督たちに伝えた。そして彼らは民と神の家を前進させた。」

2. 箴言 10:22、「主の祝福は富をもたらし、主はそれによって悲しみを加えられない。」

エズラ記 10:27 ザトゥの子らからも。エリオエナイ、エリアシブ、マッタニア、エレモテ、ザバド、アジザ。

エズラ記 10章27節にはザトゥの息子たちが列挙されており、それはエリオエナイ、エリアシブ、マッタニヤ、エレモテ、ザバド、アジザである。

1. 困難な時に神に立ち返る: エズラ 10:27

2. 神聖な遺産の力: エズラ 10:27

1. 詩篇 78:5-7、神はヤコブにおいて証しを確立し、イスラエルに律法を定めました。それは、次の世代、まだ生まれていない子供たちが彼らを知り、立ち上がって告げるために、私たちの先祖たちにその子供たちに教えるように命じました。それは彼らが神に希望を置き、神の御業を忘れず、神の戒めを守るようにするためです。

2. 申命記 6:4-9、イスラエルよ、聞け、私たちの神、主は唯一である。あなたは心を尽くし、魂を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければならない。そして、私が今日あなたに命じるこれらの言葉は、あなたの心に残るでしょう。あなたは自分の子供たちにそれらを熱心に教え、家に座っているとき、道を歩くとき、横になるとき、そして起きるときにそれらのことを話さなければなりません。あなたはそれらをしるしとして手に結び、それらをあなたの目の間に前立てとして置かなければならない。あなたはそれをあなたの家の門柱と門に書き記さなければならない。

エズラ記 10:28 ベバイの息子たちからも。エホハナン、ハナニヤ、ザバイ、アスレ。

エズラ 10章28節には，ベバイの4人の息子，エホハナン，ハナニヤ，ザバイ，アツライについて言及されています。

1.「世代の祝福の力」

2.「神の民の血統に忠実に生きる」

1. 詩篇 78:4-7

2. マタイ 28:18-20

エズラ記 10:29 バニの子らからも。メシュラム、マルク、アダヤ、ヤシュブ、シェアル、ラモテ。

この箇所にはバニの息子たち、メシュラム、マルク、アダヤ、ヤシュブ、シェアル、ラモテについて言及されています。

1.「家族の力：バニの息子たちを見て」

2. 「レガシーな人生を生きる：バニの息子たちから学ぶ」

1. ルツ記 1:7-8、「あなたが行くところには、わたしも行きます。あなたが泊まるところには、わたしもとどまります。あなたの民はわたしの民となり、あなたの神、わたしの神になります。」

2. 箴言 22:6、「子をその進むべき道に育てなさい。年老いても、その道を離れることはない。」

エズラ記 10:30 パハトモアブの子らからも。アドナ、ケラル、ベナヤ、マアセヤ、マッタニヤ、ベザリール、ビヌイ、マナセ。

この箇所には、パハトモアブの7人の息子、アドナ、ケラル、ベナヤ、マアセヤ、マッタニヤ、ベザリール、ビヌイ、そしてマナセが列挙されています。

1. 神の民に対する忠実さ: エズラ記 10:30 の研究

2. 信仰の力: パハトモアブの息子たちは神の忠実さをどのように証明したか

1. 申命記 7:9 - したがって、あなたの神、主が神であることを知りなさい。イエスは忠実な神であり、ご自分を愛し、戒めを守る千世代の人々に愛の契約を守られます。

2. 詩篇 100:5 - 主は善い方であり、その愛は永遠に続くからです。彼の忠実さはあらゆる世代に受け継がれています。

エズラ記 10:31 ハリムの子らからも。エリエゼル、イシヤ、マルキヤ、シマヤ、シメオン、

エズラとイスラエルの民は悔い改めて神と契約を結びます。

1. 私たちの罪に関係なく、神の恵みは私たちに十分です。

2. 悔い改めは神の憐れみを受けるための鍵です。

1. エペソ人への手紙 2:8-9 - あなたが救われたのは、信仰による恵みによるものであり、これはあなた自身から出たものではありません。行いによるものではなく、神の賜物です。そのため、誰も誇ることができません。

2. イザヤ書 55:7 - 邪悪な者は自分たちの道を捨て、不義な者は自分たちの考えを捨てなさい。彼らを主に立ち返らせなさい。そうすれば主は彼らを、そして私たちの神を憐れんでくださいます。神は惜しみなく赦してくださるからです。

エズラ記 10:32 ベニヤミン、マルク、シェマリヤ。

この一節には、ベンジャミン、マルク、シェマリアという 3 人の名前が出てきます。

1: エズラ記 10:32 より「神の守りの約束」

2: エズラ記 10:32 より「兄弟愛の祝福」

1: ローマ 8:28 - 「そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神がすべてのことにおいて益となるように働いてくださることを知っています。」

2: ヘブライ 10:23-24 - 「私たちが告白する希望を揺るがずに持ち続けましょう。約束してくださった方は真実だからです。そして、どうすればお互いに愛と善行に向かって励み合うことができるかを考えましょう。」

エズラ記 10:33 ハシュムの子らのうち。マテナイ、マッタタ、ザバド、エリフェレト、エレマイ、マナセ、シメイ。

エズラ書 10章33節には、ハシュムの7人の息子、マテナイ、マッタタ、ザバド、エリフェレト、エレマイ、マナセ、シメイが挙げられています。

1. 神は細部に宿る: 小さな行為が大きな影響を与える - エズラ記 10:33

2. 人間関係に投資する: 人生を共に生きる - エズラ 10:33

1. マタイ 6:33 - しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてのものはあなたに加えられるでしょう。

2. 箴言 13:20 - 賢者とともに歩む者は賢くなるが、愚か者の友は滅ぼされる。

エズラ記 10:34 バニの子らのうち。マーダイ、アムラム、ウエル、

エズラはイスラエルの人々を率いてエルサレム神殿を再建した指導者でした。

1: たとえ困難なことがあっても、私たちはエズラの模範に従い、神の目に正しいことを行うべきです。

2: 私たちは皆、神の計画の一部であり、神の栄光を讃えるために自分の賜物を活用すべきです。

1: エペソ人への手紙 2:10 「私たちは神の作品であり、良い行いをするためにキリスト・イエスにあって造られ、神は私たちが行うようにあらかじめ備えてくださったのです。」

2: 箴言 16:3 - 「何をするにも主に委ねなさい。そうすれば主はあなたの計画を立ててくださる。」

エズラ記 10:35 ベナヤ、ベデヤ、チェル、

エズラは人々を大いなる悔い改めと神への献身を導きました。

1. 神への献身は悔い改めと復活につながる

2. 困難な時に神への献身を再発見する

1. 歴代誌第1 28:9 - 「そして、わが子ソロモンよ、あなたはあなたの父の神を認め、心からの献身と喜んで神に仕えなさい。主はあらゆる心を探り、あらゆる欲望とあらゆる考えを理解されるからである。」

2. 詩篇 32:5 - 「それで、私はあなたに自分の罪を認めましたが、自分の咎を隠さなかったのです。私は言いました、私の罪を主に告白します。そしてあなたは私の罪を赦してくださいました。」

エズラ記 10:36 ヴァニヤ、メレモス、エリアシブ、

エズラとイスラエル人の一部は流刑からエルサレムに戻り、神と契約を結びました。

1. 神の契約は決して破られることはない

2. 礼拝には神の命令に従うことが不可欠です

1. イザヤ書 24:5 - 「地もその住民のもとで汚されています。彼らが律法を犯し、条例を変え、永遠の契約を破ったからです。」

2. 申命記 11:22 - 「もしあなたが、わたしがあなたに命じるこれらすべての戒めを注意深く守るなら、あなたの神、主を愛し、主の道をすべて歩むこと、そして主をしっかりと保つことである。」

エズラ記 10:37 マタニヤ、マテナイ、ヤアサウ、

エズラ 10章37節は，どんな状況であっても神に忠実であり続ける必要性を強調しています。

1.どんな状況でも神を信頼する

2. 困難な時代における神への忠実さ

1. ヨシュア記 24:15 「もし、主に仕えることがあなたの目には悪いことであるなら、今日、誰に仕えるかを選びなさい。あなたたちの先祖が川の向こうの地域で仕えていた神々か、それともその地に住むアモリ人の神々か。しかし、私と私の家に関しては、私たちは主に仕えます。

2. ヘブライ 11:6 また、信仰がなければ神を喜ばせることは不可能です。神に近づこうとする者は、神が存在し、神がご自分を求める者たちに報いてくださることを信じなければなりません。

エズラ記 10:38 バニ、ビヌイ、シムイ、

この一節では、バニ、ビンヌイ、シメイ、エズラという 4 人の異なる人物について言及しています。

1. 交わりの力: エズラ記 10:38 の研究

2. 一致の重要性: エズラ記 10:38 についての考察

1. 詩篇 133:1 - 見よ、兄弟たちが団結して一緒に住むことは、なんと良いことであり、なんと楽しいことでしょう。

2. 伝道の書 4:9-12 - 二人は一人よりも優れています。彼らはその労働に対して良い報酬を得ているからです。なぜなら、彼らが倒れても、その人は仲間を持ち上げるからです。しかし、倒れるときに一人でいる人は不幸です。なぜなら、彼には他に助けてくれる人がいないからである。繰り返しますが、二人が一緒に寝ていると、熱を持ちます。しかし、どうやって一人で暖かくなることができますか？そして、一人が彼に勝てば、二人は彼に抵抗するでしょう。三重のコードはすぐには切れません。

エズラ記 10:39 シェレムヤ、ナタン、アダヤ、

ヤシュブ、シェカヌヤ、ホサハ、エラムの子ら、エパの子らマタンヤ、ゼカリヤ、ジクリも、

エズラ書 10章39節には、シェレムヤ、ナタン、アダヤなどが率いる一団の名前が記されています。

1. たとえ確率が低くても、神の約束は忠実に果たされる

2. 主の御心に従って歩むことの大切さ

1. エペソ人への手紙 4:1-3 「ですから、主の囚人である私は、謙虚さと優しさの限りを尽くし、忍耐をもって、互いに忍耐をもって、召された召しにふさわしい態度で歩むことをお勧めします」愛において、平和の絆の中で御霊の一致を維持することに熱心です。」

2. ヨシュア記 24:15 - 「そして、主に仕えることがあなたの目に悪いことであるなら、今日、誰に仕えるかを選びなさい。あなたの先祖が川の向こうの地域で仕えていた神々か、それともその地に住むアモリ人の神々か。しかし、私と私の家に関しては、私たちは主に仕えます。

エズラ 10:40 マクナデバイ、シャシャイ、シャライ、

アザリール、シーライ、ラハム、ヨラム、シャルム、ヒライ、ギデルは皆、家族の指導者でした。

エズラ記 10章40節のこの箇所には，さまざまな家族の指導者の名前が列挙されています。

1. 神は普通の人を使って異常なことを行います。

2. 神は、背景に関係なく、私たち一人ひとりに計画を持っています。

1. エペソ 2:10 - 私たちは神の作品であり、良い行いのためにキリスト・イエスにあって造られ、神は私たちがその良い行いの中を歩むようにあらかじめ用意してくださったのです。

2. イザヤ書 43:7 - わたしの名で呼ばれるすべての人、わたしが栄光のために創造し、形作り、造った者たち。

エズラ記 10:41 アザリエル、シェレムヤ、シェマリヤ、

この箇所には、アザリエル、シェレムヤ、シェマリヤ、エズラという4人の人物について言及されています。

1. 主を信頼してください。そうすれば、困難な時に主は導きを与えてくださいます。

2. 逆境に直面したときの導きと勇気については、エズラの模範に目を向けてください。

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. ヨシュア記 1:9 - 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く、勇気を持ちなさい。恐れることなく、落胆することはありません。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。」

エズラ記 10:42 シャルム、アマリア、ヨセフ。

この箇所には、シャルム、アマリア、ヨセフという3人の名前が出てきます。

1. 神は私たちを名前で呼び、私たちを親密に知っています。

2. 私たちの名前は神の物語の一部です。

1. イザヤ書 43:1 しかし今、主はこう言われます、おおヤコブよ、あなたを創造された方、おおイスラエルよ、あなたを形づくられた方、恐れるな、わたしはあなたを贖ったからである。私はあなたの名前を呼んだ、あなたは私のものです。

2. 出エジプト記 33:12-17 モーセは主に言った、「見よ、あなたはわたしに、『この民を連れて来なさい』と言っているのに、だれを一緒に遣わすのか、わたしに知らせていないのです。」それでもあなたは、「私はあなたの名前を知っていますし、私の目にも好意を寄せています」と言いました。ですから、もし私があなたの目に好意を寄せているのなら、今すぐ私にあなたの道を示してください、あなたの目に好意を見つけるために私があなたのことを知ることができるようにしてください。この国があなたの民であることも考えてください。

エズラ記 10:43 ネボの子らのうち。エイエル、マティティア、ザバド、ゼビナ、ヤダウ、そしてヨエル、ベナヤ。

エズラ記 10章43節には，ネボの7人の息子としてエイエル，マティテヤ，ザバド，ゼビナ，ヤダウ，ヨエル，ベナヤが挙げられています。

1.「神の子の忠実さ: エズラ記 10:43 の一例」

2. 「世代を超えた神の忠実さ: エズラ記 10:43 についての考察」

1. 詩篇 103:17 18 - 「しかし、主の愛はとこしえからとこしえまで、主を畏れる者たちとともにあり、主の義はその子らとともにあり、その義は主の契約を守り、主の戒めに従うことを忘れない者たちとともにある。」

2. ローマ人への手紙 8:38-39 - 「私は、死も生も、天使も悪魔も、現在も未来も、いかなる力も、高さも深さも、その他すべての創造物には存在しないと確信しているからです。私たちの主キリスト・イエスにある神の愛から私たちを引き離すことができるのです。」

エズラ記 10:44 これらは皆、見知らぬ妻を娶っていた。中には妻を持って子供をもうけた者もいた。

イスラエルの人々は外国人の妻を娶り、中には子供をもうけた人もいました。

1. 異宗教間の結婚の危険性

2. 神に忠実であることの重要性

1. エズラ記 9:1-2、「これらのことが行われたとき、指導者たちがわたしのところに来て言った、『イスラエルの民と祭司とレビ人は、イスラエルの民に関して、諸国の民から離れていません。』カナン人、ヒッタイト人、ペリジ人、エブス人、アンモン人、モアブ人、エジプト人、アモリ人の忌まわしいものである。』

2. コリント人への手紙第一 7:39、「妻は、夫が生きている限り、夫に縛られます。しかし、夫が亡くなった場合、主にあってのみ、自由に自分の望む相手と結婚することができます。」

ネヘミヤ 1 章では、ネヘミヤとエルサレムの悲惨な状況について聞いたときの彼の反応が紹介されています。この章では、彼の告白、悔い改めの祈り、そして都市再建の仕事を引き受けてくださるよう神に懇願したことが強調されています。

第 1 段落: この章は、バビロンのアルタクセルクセス王の献酌官であるネヘミヤが、エルサレムの城壁と門が壊れたという知らせをどのように受け取ったかを説明することから始まります。彼はこの報告に深く悲しみ、この都市のために哀悼の意を表します(ネヘミヤ1:1-4)。

第 2 段落: この物語は、ネヘミヤがこの悲しい知らせにどのように反応するかに焦点を当てています。彼は断食し、神に祈り、イスラエルの罪を告白し、神の忠実さと約束を認め、王の前で恵みを懇願します(ネヘミヤ1:5-11)。

要約すると、ネヘミヤ記 1 章には、エルサレムの修復再建中に経験した懸念と祈りが描かれています。知らせを受けて表明された苦痛と、祈りによって達成された心からの嘆きを強調します。罪に対する認識と神の介入に対する嘆願に言及し、神の重荷を表す具体化、遺言の再構築に向けた修復に関する肯定、創造主である神と選ばれた民であるイスラエルとの間の契約関係を尊重することへのコミットメントを示す

ネヘミヤ 1:1 ハカリヤの子ネヘミヤの言葉。そして二十年目のチスレウの月、私がシュシャン宮殿にいたとき、それは実現しました。

ハカリヤの息子ネヘミヤは、20年目のキスルの月にシュシャンの宮殿で経験したことを語ります。

1. ネヘミヤの信仰が彼の人生をどのように形作ったか

2. ネヘミヤの忍耐の力

1. 詩篇 37:3-4 「主を信頼し、善を行いなさい。この地に住み、忠実を友としなさい。主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いをかなえてくださるでしょう。」

2. ヤコブ 1:2-4 「兄弟たち、さまざまな試練に遭ったとき、それをすべて喜びと考えてください。信仰の試みが堅固さを生み出すことをあなた方は知っているからです。そして、完全になるために、堅固さが最大限に発揮されましょう。」そして完全で、何も欠けていない。」

ネヘミヤ 1:2 私の兄弟の一人であるハナニが、ユダのある人々とともにやって来た。そこで私は彼らに、捕虜から逃れたユダヤ人たちとエルサレムについて尋ねました。

ネヘミヤは弟のハナニやユダの他の人々と交流し、捕囚から逃れたユダヤ人たちとエルサレムの状況について尋ねます。

1. 捕囚の真っただ中での神の憐れみ: ネヘミヤの研究 1

2. 困難な状況で神を信頼する: ネヘミヤから学ぶ

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. 詩篇 46:1-3 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。それゆえ、たとえ大地が取り除かれ、山々が海の真っ只中に持ち込まれても、私たちは恐れることはない。たとえその水がとどろき、波紋を立てても、山々がそのうねりで震えても。セラ。

ネヘミヤ 1:3 すると彼らはわたしに言った、「この地方に捕囚の状態で残っている残りの者たちは、大きな苦しみと非難を受けている。エルサレムの城壁も崩れ、その門は火で焼かれている。」

エルサレムの人々は、市の城壁と門の破壊により、大きな苦しみと非難に直面しました。

1. 苦難の時の神の慰め

2. 修復の力と力

1. イザヤ書 61:7 あなたは恥の代わりに二倍の分け前を持ち、恥の代わりに自分の相続財産を喜ぶでしょう。

2. 詩篇 34:18 主は心の打ち砕かれた者に近づき、心の打ちひしがれた者を救ってくださいます。

ネヘミヤ 1:4 この言葉を聞いたとき、私は座って泣き、ある日は悲しみ、断食し、天の神の前に祈りました。

ネヘミヤはエルサレムの破壊と民の苦しみを聞いて深く感動し、座って泣き、悲しみ、断食し、神に祈りました。

1. 困難な時に神に頼る

2. 私たちの生活における祈りの力

1. 詩篇 34:18 - 主は心の打ち砕かれた者に寄り添い、霊的に打ちひしがれた者を救ってくださいます。

2. ヤコブ 5:13 - あなたたちの中に苦しんでいる人はいますか。彼に祈ってもらいましょう。陽気な人はいますか？彼に詩篇を歌わせてください。

ネヘミヤ 1:5 そして言った、「お願いします、天の神、主よ、偉大にして恐るべき神、ご自分を愛し、その戒めを守る者たちに契約と憐れみを守ってくださいます。

ネヘミヤは主に祈り、憐れみを求め、主を愛し、主の命令に従う人々との契約を思い出させました。

1. 神はご自身を愛し、神の命令に従う者に忠実です

2. 主を愛し、主の戒めを守ることの重要性

1. 申命記 7:9 - それゆえ、あなたの神、主は神であり、神を愛し、その戒めを千代に至るまで守る者たちと契約と憐れみを守る忠実な神であることを知りなさい。

2. 申命記 11:1 - それゆえ、あなたはあなたの神、主を愛し、その命令、定め、裁き、戒めを常に守りなさい。

ネヘミヤ 1:6 今、あなたの耳を澄まし、目を開いてください。そうすれば、私は今昼も夜もあなたの前で祈っているあなたのしもべの祈りを聞き、あなたのしもべイスラエルの子らのために罪を告白できますように。イスラエルの子らよ、私たちはあなたに対して罪を犯しました。私も父の家も罪を犯しました。

ネヘミヤは昼も夜も神に祈り、自分と家族の罪の許しを求めます。

1. 神はいつも聞いておられる - ネヘミヤ 1:6

2. 神に罪を告白する - ネヘミヤ 1:6

1. 詩篇 66:18-19 - もし私が心の中で不法行為を大切にしていたなら、主は耳を貸さなかったでしょう。しかし本当に神は耳を傾けてくださいました。彼は私の祈りの声に耳を傾けてくれました。

2. ヨハネ第一 1:9 - 私たちが自分の罪を告白するなら、神は忠実で正しい方であり、私たちの罪を赦し、あらゆる不義から私たちを清めてくださいます。

ネヘミヤ 1:7 私たちはあなたに対して非常に不正な態度をとり、あなたがしもべモーセに命じた戒めも法も判決も守らなかった。

ネヘミヤは、イスラエルの人々が不正な行為をし、モーセに与えられた戒めを守っていないことに気づきました。

1. 「神に対する私たちの義務: 神の戒めを守ること」

2.「腐敗した行為の結果」

1. ローマ 2:12-16 - 律法なしに罪を犯した人は皆、律法がなくても滅び、律法のもとで罪を犯した人はすべて律法によって裁かれます。

2. ヤコブ 4:17 - したがって、行うべき正しいことを知っていながらそれを行わない人にとって、それは罪です。

ネヘミヤ 1:8 お願いです。あなたがしもべモーセに命じた言葉、「もしあなたが罪を犯したなら、わたしはあなたを諸国民の中に散らしてやる、という言葉を思い出してください。」

ネヘミヤは、神がモーセに与えた約束、もし民が神に従わなければ、神は彼らを諸国の中に散らすだろうという約束を民に思い出させます。

1. 神の約束: 成就と結果

2. 神の言葉を思い出す: 従順と祝福

1. 申命記 28:64 - そして主は、地の端から端まで、すべての民の間にあなたを散らされるでしょう。そしてそこであなたは、あなたもあなたの先祖も知らなかった他の神々、さらには木や石に仕えなければなりません。

2. ローマ人への手紙 6:16 - あなたがたは、自分を服従させる神の僕であり、自分が従うその神の僕であることを知らないのです。死に至る罪なのか、義に対する従順なのか？

ネヘミヤ 1:9 しかし、もしあなたがたがわたしに立ち返り、わたしの戒めを守り、それを実行するなら、天の果てに追い出された者もいたが、わたしはそこから彼らを集め、わたしの名をそこに記すために選んだ場所に連れて行くだろう。

神は、たとえ彼らが地の果てに散らばっていても、神の民が神に立ち返り神の戒めに従うなら、彼らを救うと約束しています。

1. 神に従いなさい、そうすれば神はあなたを回復してくださいます

2. 信者への救いの約束

1. 申命記 30:2-4 - そしてあなたの神、主はあなたの心とあなたの子孫の心に割礼を施し、あなたが生きるために心を尽くし、魂を尽くしてあなたの神、主を愛するようにしてくださいます。

3. ヨハネ 14:15 - もしあなたがたが私を愛しているなら、私の戒めを守ってください。

ネヘミヤ 1:10 さて、これらはあなたのしもべであり、あなたの民であり、あなたがあなたの偉大な力とあなたの強い御手によって彼らを救い出したのです。

ネヘミヤは、イスラエルの民が神の僕であり、神の力と強さによって贖われた民であることを認めています。

1. 感謝の気持ちを持って神に仕える 私たちの生活における神の力を認識する

2. 神の手によって救い出される 救いの意味を理解する

1. イザヤ書 41:10 - 恐れるな。わたしはあなたとともにいるのですから、がっかりしないでください。私はあなたの神だから、私はあなたを強めます。はい、私はあなたを助けます。そうだ、私は私の義の右手であなたを支えます。

2. 詩篇 103:4 - あなたの命を滅びから救い出すのは誰ですか。慈愛と優しい慈悲をあなたに冠してくださる方。

ネヘミヤ 1:11 主よ、お願いです。今、あなたの耳をあなたの僕の祈りと、あなたの御名を畏れたいと願うあなたの僕たちの祈りに耳を傾けてください。そして、あなたの僕よ、今日も繁栄を祈ります。そしてこの男の目の前で慈悲を与えてください。私は王の献酌官だったからです。

ネヘミヤは、神の御名を畏れ、王の御前に憐れみを与えたいと願う家臣たちの祈りを聞いてくださるよう、へりくだって神に祈ります。

1. 祈りの力: 神はどのように私たちの祈りを聞き、答えてくださるのか

2. 生活の中で主を恐れることの重要性

1. 詩篇 65:2 - 祈りを聞く者よ、すべての肉なるものがあなたのところに来ます。

2. ヤコブ 4:6-10 - しかし、彼はさらに恵みを与えてくださいます。それゆえ、神は高慢な者には抵抗するが、謙虚な者には恵みを与える、と彼は言います。したがって、神に服従してください。悪魔に抵抗すれば、悪魔はあなたから逃げ出すでしょう。神に近づきなさい、そうすれば神はあなたに近づいてくださるでしょう。罪人よ、手を清めなさい。そして心を清めなさい、二心の者よ。苦しみ、嘆き、泣きなさい。あなたの笑いを悲しみに、あなたの喜びを重苦しさに変えましょう。主の御前で謙虚になりなさい、そうすれば主はあなたを高めてくださるでしょう。

ネヘミヤ記 2 章では、エルサレムの城壁を再建するというネヘミヤの使命の物語が続きます。この章では、ネヘミヤがアルタクセルクセス王に許可と資源を求めたこと、城壁の視察や人々への激励に焦点を当てています。

第 1 段落: この章は、ネヘミヤが喪の期間を経て献酌官としてアルタクセルクセス王の前に現れる様子を説明することから始まります。王はネヘミヤの悲しみに気づき、それについて尋ねます(ネヘミヤ2:1-2)。

第 2 段落: 物語は、ネヘミヤがどのように機会を捉え、城壁を再建するためにエルサレムに行きたいという願望を共有するかに焦点を当てています。彼は安全な通行と建設のための資材を許可する手紙を王に要求します（ネヘミヤ 2:3-8）。

第 3 段落: この記述では、ネヘミヤがエルサレムに到着し、暗闇に紛れて城壁を視察する様子が強調されています。彼は役人のグループを集め、再建の計画を彼らに伝えます(ネヘミヤ2:9-16)。

第 4 段落: この物語は、ネヘミヤが彼らの使命に対する神の恵みを思い出させ、人々を励ますことで終わります。神は近隣の役人の反対にもかかわらず、彼らを動員して再建を開始させます（ネヘミヤ2:17-20）。

要約すると、ネヘミヤ記の第 2 章には、エルサレムの修復再建中に経験した認可と準備が描かれています。対話を通じて表現される相互作用と、視察を通じて達成される戦略計画を強調します。団結のために与えられた励ましと、障害を克服するために示された決意に言及し、神の導きを表す具体化、再構築に向けた回復に関する肯定、創造主である神と選ばれた民であるイスラエルとの間の契約関係を尊重することへのコミットメントを示す遺言

ネヘミヤ 2:1 そして、アルタクセルクセス王の第二十年、ニサンの月に、ぶどう酒が彼の前にあることが判明したので、私はそのぶどう酒を取り上げて王に与えました。今、私は彼の前でこれまで悲しかったことはありませんでした。

アルタクセルクセス王の20年目に、ネヘミヤは彼の前にワインを持ってきて、悲しまない勇気を見つけました。

1: ネヘミヤがアルタクセルクセス王の前にぶどう酒を持ってきたときのように、主にあって勇気を出そうではありませんか。

2: ネヘミヤが王の前にワインを持ってきたときのように、私たちはどんな状況であっても常に正直で誠実であるように努めなければなりません。

1: ピリピ 4:13 - 「私を強めてくださる方によって、私は何でもできるのです。」

2: ヤコブ 1:2-4 「兄弟たち、さまざまな種類の試練に遭ったとき、それをすべて喜びと考えてください。信仰の試みが堅固さを生み出すことをあなたは知っているからです。そして、堅固さが最大限の効果を発揮するようにしましょう。完璧で完全で、何も欠けていない。」

ネヘミヤ 2:2 それで、王は私に言った、「あなたは病気ではないのに、なぜあなたの顔は悲しいのですか」。これは心の悲しみに他なりません。それから私はとても痛くて怖かったのですが、

ネヘミヤは、王がなぜ悲しいのかと尋ねると恐れました。

1: 悲しみやその他の感情を感じるのは自然なことなので、感情を表現することを恐れるべきではありません。

2: 私たちは神の計画を信頼し、困難な状況に直面したときに恐れるべきではありません。

1: 詩篇 23:4 - たとえ私が最も暗い谷を歩いても、私は悪を恐れません。あなたが私と一緒にいるからです。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めてくれます。

2: イザヤ書 41:10 - 恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

ネヘミヤ 2:3 それから王に言った、「王を永遠に生きさせてください。私の先祖の墓のある町が荒れ果て、その門が火で焼け落ちているのに、どうして私の顔が悲しむべきではないでしょうか。」

ネヘミヤは、先祖の墓のある都市エルサレムが破壊されたことについて王に悲しみを表明しました。

1. 悲しみの力：悲しみを表現し、上手に悲しむ方法を学ぶ

2. 神の回復の約束: 破壊のただ中にある希望

1. イザヤ書 61:3 - シオンで悲しむ人々に、灰の代わりに美しい頭飾りを、悲しみの代わりに喜びの油を、かすかな霊の代わりに賛美の衣を与えるために。

2. コリント人への第二 7:10 - というのは、敬虔な悲しみは後悔のない救いにつながる悔い改めを生み出すのに対し、世的な悲しみは死を生み出すからです。

ネヘミヤ 2:4 そこで王は私に言った、「何を求めるのか」。そこで私は天の神様に祈りました。

ネヘミヤは王に何かを願い、それから神に助けを祈りました。

1. 私たちの生活における祈りの力

2. 困ったときに神を信頼する

1. ヤコブ 5:13-18 (効果的な祈りの力)

2. 詩篇 62:8 (どんな時も彼を信頼してください)

ネヘミヤ 2:5 そこで私は王に言った、「もし王がよろしければ、またあなたのしもべがあなたの目に好意を寄せるなら、あなたは私をユダ、私の先祖の墓の町に送って、それを建てさせてください」 。

ネヘミヤは王に、先祖たちの町を再建するためにユダに行かせてくれるように頼みました。

1. 回復の力: ネヘミヤの物語

2. 好意を求めて目標を達成する: ネヘミヤはどのようにして願いを叶えたのか

1. イザヤ書 58:12 - 「そして、あなたがたのうちの人々は古代の遺跡を再建し、あなたは古くからの基礎を築き上げ、そしてあなたは裂け目を修復する者、住む街路を修復する者と呼ばれるでしょう。」

2. ルカ 4:18-19 - 「主の御霊が私の上にあります。貧しい人たちに福音を宣べ伝えるために主が私に油を注がれたからです。主は捕虜に解放を宣言し、目の見えない人に視力の回復を宣言するために私を遣わされました。抑圧されている人々を解放し、主の好ましい年を宣言するためです。」

ネヘミヤ 2:6 すると王は私に言った、（王妃も王のそばに座っていました）あなたの旅はどのくらい続くのですか。そしていつ帰ってくるのですか？それで、王は私を送ってくれるのを喜んでくれました。そして私は彼に時間を設定しました。

ネヘミヤは王に旅行の許可を求め、王はそれを許可し、帰国の時間を決めました。

1. 神は主権者です: 神聖なタイミングを信頼する

2. 勇気ある信仰: 従順に踏み出す

1. イザヤ書 40:31、「しかし、主を待ち望む者は力を新たにし、鷲のように翼を広げて乗り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

2. ヘブライ 11:8、「信仰によって、アブラハムは、後に相続地として受け取ることになる場所に行くように召されたとき、どこに行くのかわからなかったにもかかわらず、従って出かけました。」

ネヘミヤ 2:7 さらに私は王に言った、「もし王がよろしければ、ユダに来るまで私を運んでくれるように、川の向こうの総督たちに手紙を渡してください。」

ネヘミヤは王に、ユダへの安全な渡航の手紙を求めました。

1. 不安な瞬間における勇気と信念の重要性

2. 必要なときの神の加護

1. イザヤ書 41:10 - 「だから、恐れるな。わたしはあなたとともにいるから。狼狽することはない。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助けよう。わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. ローマ 8:28 - 「そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神がすべてのことにおいて益となるように働いてくださることを知っています。」

ネヘミヤ 2:8 それから、王の森の番人アサフに宛てた手紙で、家に付随する宮殿の門と、町の城壁と、その家の梁を作るための木材をくれるようにとのことでした。に入ります。そして王は、私に対する神の善意に従って、私にそれを与えました。

ネヘミヤはアサフに宮殿の門、市の城壁、自分の家を建てるための木材を求め、王はその願いを聞き入れました。

1. 神を信頼して神の善い御手を受け取る

2. 困難な任務における神の備え

1. 詩篇 27:14 - 主を待ち望みます。強くなって、心に勇気を出してください。そうです、主を待ち望みます。

2. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解力に頼ってはならない。あなたのあらゆる道において神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくださるでしょう。

ネヘミヤ 2:9 それから、わたしは川の向こうの総督たちのところに行き、王の手紙を渡しました。さて、王は私と一緒に軍の大尉と騎兵を派遣しました。

ネヘミヤは川の向こうの総督たちのところへ行き、軍の長と騎兵を伴って王からの手紙を彼らに渡しました。

1. 王権の力

2. バックアップ計画を立てることの重要性

1. ローマ 13:1-7 - すべての人が統治当局に服従しましょう。

2. 箴言 21:1 - 王の心は主の手の中の水の流れである。彼はそれを好きなところに向けます。

ネヘミヤ 2:10 ホロニ人サンバラトとアンモン人僕トビヤはそれを聞いて、イスラエルの子らの幸福を求める人が来たことに非常に悲しんだ。

ネヘミヤはエルサレムの街を再建しようと努めますが、サンバラトとトビヤはイスラエル人の幸福の見通しに不満を抱いています。

1. 忍耐の力: ネヘミヤの模範

2. 反対を克服する: ネヘミヤはどのようにして困難に対処したか

1. ローマ 8:31 - それでは、これらのことに答えて何と言えばよいでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？

2. イザヤ書 40:31 - しかし、主に望みを持つ者は力を新たにします。彼らは鷲のように翼を広げて飛び立ちます。彼らは走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。

ネヘミヤ 2:11 そこで私はエルサレムに来て、そこに三日間滞在しました。

ネヘミヤはエルサレムに行き、そこに3日間滞在しました。

1. 時間をかけて信仰の旅路を振り返ることの大切さ。

2. 困難に直面したときの献身と忍耐力。

1. ピリピ人への手紙 3:13-14: 「兄弟たち、私は自分で何かを理解したとは思っていません。ただ、私がしていることはただ一つ、後ろにあるものを忘れて、前にあるものに手を伸ばし、目標に向かって突き進むことです。」キリスト・イエスにおける神の上向きの呼びかけの賞です。」

2. ヨハネ第一 4:19: 「私たちが神を愛しているのは、神が最初に私たちを愛してくださったからです。」

ネヘミヤ 2:12 そこで私は、数人の男たちと一緒に、夜のうちに起きました。わたしの神がエルサレムでわたしに何をしようと心に定めたかを誰にも教えてくれなかったし、わたしが乗っていた獣以外には、わたしと一緒に獣もいなかった。

ネヘミヤと数人の部下は、神が心に誓ったことを実行するために、誰にも告げず、ネヘミヤが乗った一頭以外の動物も連れて行かずに、夜のうちに出発しました。

1. 弟子の力 - ネヘミヤと彼の少数の部下の例は、弟子の力と、困難な課題に直面したときに神を信頼する力を示しています。

2. 決意の強さ - ネヘミヤは、逆境に直面しても神を信頼する決意と信仰の強さを例示しています。

1. マタイ 28:19-20 - 「それゆえ、あなたがたは行って、すべての国民を教え、父と子と聖霊の名においてバプテスマを授け、わたしがあなたがたに命じたことをすべて守るように教えなさい」 「そして、見よ、私はいつもあなたとともにいます、たとえ世の終わりまでです。アーメン。」

2. ヘブライ 11:8 - 「信仰によって、アブラハムは、相続財産として受け取るべき場所に出て行くように召されたとき、これに従い、どこへ行くのかも知らずに出て行きました。」

ネヘミヤ 2:13 それから、私は夜、谷の門のそば、竜の井戸の前、そして糞港まで出て、破壊され、その門が火で焼き尽くされたエルサレムの城壁を眺めました。

エルサレムの城壁は破壊され、門は燃えていました。

1: エルサレムの回復 - 破壊に直面して都市を回復するネヘミヤの忠実さと決意。

2: 神はどのようにして私たちの状況を良い方向に利用できるのか - 破壊にもかかわらず都市を再建しようとするネヘミヤの献身。

1: ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2: イザヤ書 43:19 - 見よ、わたしは新しいことをする。今、それは湧き出てくるでしょう。あなたがたはそれを知らないだろうか？荒野にも道を作り、砂漠にも川を作ります。

ネヘミヤ 2:14 それから私は泉の門と王の池に行きましたが、私の下にいる獣が通れる場所はありませんでした。

ネヘミヤは障害に直面しながらも、神に信頼を置き、困難な仕事をやり遂げます。

1. 神を信頼し、逆境に直面しても忠実であり続けます。

2. 勇気を持ち、障害があっても粘り強く頑張ります。

1. 申命記 31:6 - 強く勇敢であれ。彼らのせいで恐れたり恐れたりしないでください。あなたの神、主があなたとともに行かれます。神は決してあなたを離れたり、見捨てたりしません。

2. マタイ 19:26 - イエスは彼らを見て、「人間にはそれは不可能ですが、神にはすべてが可能です。」と言われました。

ネヘミヤ 2:15 それから、私は夜、小川のほとりに上り、城壁を眺め、引き返し、谷の門から入り、戻ってきました。

ネヘミヤは夜に小川のほとりに城壁を見に行き、谷の門を通って戻りました。

1. ネヘミヤの信仰の強さ

2. 神の回復の力

1. ヨシュア記 1:9 - わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れることはありません;落胆しないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

2. イザヤ書 40:31 - しかし、主に望みを持つ者は力を新たにします。彼らは鷲のように翼を広げて飛び立ちます。彼らは走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。

ネヘミヤ 2:16 そして支配者たちは、私がどこへ行ったのか、何をしたかを知りませんでした。私はまだそれをユダヤ人にも、祭司にも、貴族にも、支配者にも、その他の仕事をしている人たちにも話していませんでした。

支配者たちはネヘミヤの計画を知らず、ネヘミヤはまだそれをユダヤ人や他の人々に伝えていませんでした。

1. 沈黙の力: ネヘミヤ記 2:16 の研究

2. 思慮深さの奇跡的な結果: ネヘミヤ記 2:16 を調べる

1. 箴言 17:28 - たとえ愚か者であっても、黙っていれば賢いと思われ、口を閉ざしていれば洞察力があると思われます。

2. 伝道の書 3:7 - 裂くのに時があり、直すのに時があり、沈黙するのに時があり、話すのに時がある。

ネヘミヤ 2:17 それから私は彼らに言った、「あなた方には、私たちが苦しんでいるのがわかります。エルサレムがどれほど荒廃し、その門が火で焼かれているかがわかります。来て、エルサレムの城壁を築きましょう。私たちがもういなくなるからです。」非難。

エルサレムの人々は街の破壊により苦しみました。ネヘミヤは彼らに城壁を再建するよう勧めます。

1. 忍耐の力: 困難な時に信仰を励ます

2. 団結して逆境を乗り越える

1. ローマ 5:3-5 それだけではなく、苦しみが忍耐を生み、忍耐が品性を生み、品性が希望を生むことを知っているので、私たちは苦しみを喜びます。私たちに与えられた聖霊を通して私たちの心に注がれます。

2. ヤコブ 1:12 試練を耐え忍ぶ人は幸いです。その人は、試練に耐えた後、主がご自分を愛する者たちに約束された命の冠を受けるからです。

ネヘミヤ 2:18 それから私は、私に恵みを与えてくださった私の神の御手のことを彼らに話しました。王が私に語った言葉も同様でした。そして彼らは、「立ち上がって建物を建てましょう」と言った。そこで彼らは、この良い仕事のために手を強化しました。

ネヘミヤは神の祝福という良いたよりと王の励ましの言葉を地域の人々に伝え、それが彼らを再建する動機にさせました。

1. 立ち上がって構築しましょう: 良い仕事へのモチベーション

2. 励ましの力: 良い言葉がどのように人々にインスピレーションを与えるのか

1. ヘブライ 10:24 - そして、愛と良い行いをするためにお互いを鼓舞する方法を考えてみましょう。

2. 箴言 16:24 - 恵み深い言葉は蜂の巣のようなもので、魂には甘美で、体には健康です。

ネヘミヤ 2:19 ところが、ホロニ人サンバラトと、アンモン人のしもべトビヤとアラビア人ゲシェムは、それを聞くと、私たちをあざ笑ったり、軽蔑したりして、「あなたたちは何をしているのか」と言った。あなたがたは王に反逆するだろうか？

ホロニ人サンバラト、アンモン人トビヤ、アラビア人ゲシェムは、エルサレムの城壁を再建する計画を聞いたネヘミヤとその民を嘲笑し、軽蔑しました。

1. 神の民は常に反対する: ネヘミヤ 2:19 は、神の民が神のご意志に忠実に従っている場合でも、信じない人々から反対されることを示しています。

2. 信仰の壁を築く: ネヘミヤの物語を通して、どんなに反対に直面しても、私たちは自分自身で信仰の壁を築き、神を信頼する方法を学ぶことができます。

1. マタイ 5:11-12 わたしのせいで、他の人があなたをののしり、迫害し、あなたに対して偽りのあらゆる種類の悪を言うとき、あなたは幸いです。喜んでください。天国でのあなたの報いは大きいのです。彼らはあなたの前にいた預言者たちをそのように迫害したからです。

2. ローマ 8:37-39 いいえ、私たちを愛してくださった方によって、これらすべてのことにおいて私たちは征服者以上の存在です。なぜなら、死も生も、天使も支配者も、今あるものもこれから来るものも、力も、高さも深さも、その他すべての被造物において、神の愛から私たちを引き離すことはできないと私は確信しているからです。私たちの主キリスト・イエス。

ネヘミヤ 2:20 そこで私は彼らに答えて言った、「天の神よ、彼は私たちを繁栄させてくださいます。」したがって、私たち彼の僕たちは立ち上がって建てます。しかし、あなたがたにはエルサレムで何の分け前も権利も記念碑もありません。

ネヘミヤは民の質問に答え、神はエルサレムの街を再建するために彼らを繁栄させてくださるが、民にはエルサレムの街に何の権利も記念碑もない、と宣言しました。

1. 私たちのための神の計画: 信仰をもって再建するという課題に取り組む

2. 神の備え: 私たちを繁栄させるという神の約束を信頼する

1. イザヤ書 58:12 - そして、あなたに属する者たちは、古い荒廃した場所を建てるでしょう。あなたは、多くの世代の基礎を築き上げるでしょう。そしてあなたは、裂け目を修復する者、住むべき道を修復する者と呼ばれるであろう。

2. エペソ 2:10 - なぜなら、私たちは神の作品であり、良い行いをするためにキリスト・イエスにあって創造されたからであり、神はその良い行いの中を歩むように前から定めておられました。

ネヘミヤ記 3 章には、エルサレムの城壁の再建に参加した個人やグループについて詳しく説明されています。この章では、彼らの協力的な取り組み、献身、そして彼らが取り組んだ壁の特定のセクションに焦点を当てています。

第 1 段落: この章は、大祭司エリアシブと彼の仲間の祭司たちが羊の門の再建において割り当てられた任務にどのように取り組むかについて説明することから始まります。彼らはそれを聖別し、壁のさまざまな部分の修復を始めます（ネヘミヤ 3:1-2）。

第 2 段落: この物語は、エルサレムの住民のさまざまなグループがどのように修復作業に参加するかに焦点を当てています。各グループには、門、塔、家の近くの部分の修理など、城壁の特定のセクションが割り当てられます（ネヘミヤ 3:3-32）。

要約すると、ネヘミヤ記の第 3 章には、エルサレムの城壁の修復再建中に経験した協力と建設が描かれています。参加を通じて表明される参加と、任務を通じて達成される分裂を強調します。それぞれの任務に対して示された献身と、共通の目標の達成に向けて示された団結についての言及 集団的な努力を表す具体化 再構築に向けた修復に関する肯定 創造主である神と選ばれた民であるイスラエルとの間の契約関係を尊重することへのコミットメントを示す遺言

ネヘミヤ 3:1 そこで、大祭司エリアシブは兄弟たちの祭司たちとともに立ち上がり、羊の門を建てた。彼らはそれを神聖化し、その扉を設置しました。メアの塔に至るまで、ハナエルの塔に至るまで、彼らはそれを神聖視しました。

大祭司エリアシブと彼の仲間の祭司は羊の門を建設して聖別し、それをメアの塔とハナエルの塔まで拡張しました。

1. 協力する力: ネヘミヤ 3:1 の研究

2. 神への献身の価値: ネヘミヤ 3:1 の考察

1. 詩篇 127:1; 「主が家を建てない限り、それを建てる者の労苦は無駄である。」

2. 伝道の書 4:9-10。 「一人より二人のほうが良い。その労働の対価として十分な報酬があるからだ。もし彼らが倒れても、一人がその仲間を立ち上がらせるだろう。しかし、一人で倒れる者は不幸である、なぜなら彼を助けてくれる者がいないからである。」 」

ネヘミヤ 3:2 そして彼の隣にエリコの人たちを建てた。そして彼らの隣にイムリの息子ザクルを建てた。

エリコの人々とイムリの息子ザクルは隣り合って建てた。

1. 素晴らしいものを構築するために協力することの重要性。

2. ネヘミヤの一致と忠実さの例。

1. 伝道の書 4:9-12 二人のほうが一人よりも優れています。なぜなら、彼らはその労働に対して十分な報酬を得られるからです。

10 もし彼らが倒れても、人はその仲間を持ち上げるでしょう。しかし、倒れたときに一人でいる人は不幸です。彼を助けてくれる人が誰もいないからです。

2. 詩篇 133:1 見よ、兄弟たちが団結して住むことは、なんとすばらしいことであり、また、なんと楽しいことなのでしょう。

ネヘミヤ 3:3 しかし、魚の門はハセナの子らによって建てられ、梁も架けられ、扉、鍵、かんぬきも取り付けられた。

ハセナの息子たちは魚の門を建て、梁、ドア、鍵、かんぬきを取り付けました。

1. 協力する力: ハシーナの息子たちから学ぶ

2. 献身がもたらす祝福: 任務を完了することの重要性

1. 伝道の書 4:9-12 - 二人は一人よりも優れています。彼らはその労働に対して良い報酬を得ているからです。なぜなら、彼らが倒れても、その人は仲間を持ち上げるからです。しかし、倒れるときに一人でいる人は不幸です。なぜなら、彼には他に助けてくれる人がいないからである。繰り返しますが、二人が一緒に寝ていると、熱を持ちます。しかし、どうやって一人で暖かくなることができますか？そして、一人が彼に勝てば、二人は彼に抵抗するでしょう。三重のコードはすぐには切れません。

2. 箴言 16:3 - あなたの行いを主に委ねなさい、そうすればあなたの考えは確立されるでしょう。

ネヘミヤ 3:4 そして彼らの隣に、コズの子ウリヤの子メレモテがいた。そして彼らの隣に、メシェザベエルの子ベレキヤの子メシュラムがいた。そして彼らの隣にバアナの息子ザドクが修理されました。

この一節は、メレモス、メシュラム、ザドクという三人の男によるエルサレムの城壁の修復作業について詳述しています。

1. 団結の力: 協力して再建する

2. 神の忠実な僕たち: メレモス、メシュラム、ザドクの例

1. エペソ人への手紙 4:2-3 - 「あらゆる謙虚さと優しさを持ち、忍耐強く、愛をもって互いに忍び合い、平和のきずなにおいて御霊の一致を維持することに熱心に努めています。」

2. ヘブライ人への手紙 11:38 - 「彼らは世にふさわしくなかった。彼らは砂漠や山々、地の穴や洞穴をさまよった。」

ネヘミヤ 3:5 その次にテコイ人が修理をした。しかし彼らの貴族たちは主の働きに首を突っ込まなかった。

テコイ人はエルサレムの城壁の修復を始めましたが、貴族たちは助けませんでした。

1. 主に仕えるために協力することの大切さ

2. プライドと謙虚さの欠如の危険性。

1. 箴言 13:10 - 「争いは高慢によってのみ生じます。しかし、賢明な助言には知恵が伴います。」

2. ガラテヤ 6:9-10 「善を行うことに疲れないようにしましょう。あきらめなければ、しかるべき時に収穫が得られます。ですから、機会があれば、すべての人に善を行ないましょう」特に信者の家族に属する人たちに。」

ネヘミヤ 3:6 さらに、パセアの子エホヤダとベソデヤの子メシュラムは古い門を修復した。彼らはその梁を置き、そのドア、その錠、そのバーを設置した。

古い門はエホヤダとメシュラムによって修復されました。

1: 神は細部に宿る - 神はどんなに小さな仕事にも忠実である。

2: チームワークの重要性 - 神がご自身の計画を達成するためにどのように他の人を用いられるか。

1: 伝道の書 4:9-12 - 二人のほうが一人よりも優れています。なぜなら、彼らはその労苦に対して良い報いがあるからです。なぜなら、彼らが倒れても、誰かが仲間を持ち上げるからです。しかし、倒れても一人で、支えてくれる者がいない人は不幸です。

2: ピリピ 2:3-4 - 決して利己的な野心やうぬぼれから行動せず、謙虚に自分よりも他の人を大切にしましょう。皆さんも自分自身の利益だけでなく、他の人の利益にも目を向けましょう。

ネヘミヤ 3:7 次に、ギベオン人メラテヤとメロノ人ヤドン、ギベオンとミツパの人々を、川のこちら側の総督の座に修復した。

ギベオンとミツパの人々であるギベオン人メラティアとメロノ人ヤドンは、川のほとりにある総督の玉座を修復しました。

1. 団結の力: 協力して偉大なことを達成する

2. 従順の重要性: 神の命令に従うこと

1. コリント人への手紙第一 12:12-13 - 体は一つであり、多くの部分からなり、体のすべての部分はたとえ多くても一つの体であるのと同じように、キリストも同様です。なぜなら、ユダヤ人であろうとギリシャ人であろうと、奴隷であろうと自由民であろうと、私たちは皆、一つの御霊によって一つの体となるバプテスマを受け、皆が一つの御霊を飲まされたからです。

2. 伝道の書 4:9-10 - 二人のほうが一人よりも優れています。なぜなら、彼らはその労苦に対して良い報いがあるからです。なぜなら、彼らが倒れても、誰かが仲間を持ち上げるからです。しかし、倒れても一人で、支えてくれる者がいない人は不幸です。

ネヘミヤ 3:8 次に、金細工師のハルハイヤの子ウジエルが修理をした。彼の隣に、薬屋の一人の息子ハナニヤも修理し、彼らはエルサレムを広い城壁まで強化した。

ウジエルとハナニヤは、エルサレムを再建するネヘミヤの努力の一環として、エルサレムの城壁の一部を修復しました。

1. 共通の目的のために協力することの重要性。

2. より大きな善を達成するためのコラボレーションの力。

1. 伝道の書 4:9-12 - 二人のほうが一人よりも優れています。なぜなら、彼らはその労苦に対して良い報いがあるからです。なぜなら、彼らが倒れても、誰かが仲間を持ち上げるからです。しかし、倒れても一人で、支えてくれる者がいない人は不幸です。繰り返しますが、二人が一緒に寝れば暖かさを保ちますが、どうやって一人で暖かく保つことができますか？そして、たとえ男が孤独な者に勝つとしても、三重の綱がすぐに切れない限り、二人は彼に耐えます。

2. フィリピ 2:1-4 - ですから、キリストによる励まし、愛による慰め、御霊への参加、愛情と同情があるなら、同じ思いを持ち、同じ愛を持ち、同じように生きることによって私の喜びを満たしてください。完全に同意し、心を一つにして。競争心やうぬぼれから何も行動せず、謙虚に自分よりも他の人を大切にしてください。皆さんも自分自身の利益だけでなく、他の人の利益にも目を向けましょう。

ネヘミヤ 3:9 そして彼らの次に、エルサレムの半分の支配者フルの子レパヤを修復した。

レファヤはエルサレムの城壁の修復を手伝った人々のグループの一員でした。

1: 共通の目標を達成するために協力する。

２：率先して行動することの大切さ。

1: 伝道の書 4:9-12 - 労働の見返りが大きいので、一人より二人の方が良いです。

10 どちらかが倒れても、どちらかがもう一方を助けることができます。しかし、倒れても助けてくれる人がいない人は可哀想です。

11 また、二人で横になると暖かくなります。しかし、どうやって一人で体を温めることができるのでしょうか？

12 たとえ一人が圧倒されても、二人は自分自身を守ることができます。 3 本のより線のコードはすぐに切れることはありません。

2: ローマ人への手紙 12:10 - 愛をもって互いに献身的に尽くしなさい。自分よりもお互いを尊重しましょう。

ネヘミヤ 3:10 そして彼らの次に、ハルマフの子エダヤが家に対しても修復した。そして彼の隣にハシャブニヤの子ハットゥシュがいた。

エダヤとハットゥシュは、お互いの家に隣接するエルサレムの城壁を修復しました。

1. コミュニティの力: 協力して神の王国を築く

2. 一生懸命働くことの重要性: ジェダヤとハットゥシュの例

1. 伝道の書 4:9-10 - 二人のほうが一人よりも優れています。なぜなら、彼らはその労苦に対して良い報いがあるからです。なぜなら、彼らが倒れても、誰かが仲間を持ち上げるからです。

2. マタイ 28:19-20 - それゆえ、行って、すべての国民を弟子とし、父と子と聖霊の名において彼らにバプテスマを授け、わたしがあなたに命じたすべてのことを守るように教えなさい。

ネヘミヤ 3:11 ハリムの子マルキヤとパハトモアブの子ハシュブは、もう一方の部分と炉の塔を修理した。

マルキヤとハシュブという二人の男が、エルサレムの城壁を再建するというネヘミヤの大事業の一環として、炉の塔を修復しました。

1. 忍耐の力: ネヘミヤ 3:11 を調べる

2. 協力して再建する: ネヘミヤ 3:11 を探る

1. 箴言 27:17 - 「鉄が鉄を研ぐように、ある人が他の人を研ぐように」

2. 伝道者の書 4:9-12 - 「二人のほうが一人よりも優れています。なぜなら、彼らはその労働の見返りが大きいからです。どちらかが倒れても、一人がもう一人を助けることができます。しかし、倒れて助けてくれる人がいない人は憐れみます」 「彼らを助けてください。一人は圧倒されても、二人は自分自身を守ることができます。三本の紐はすぐには切れません。」

ネヘミヤ 3:12 その隣には、エルサレムの半分の統治者ハロヘシュの子シャルムとその娘たちがいた。

エルサレムの半分の支配者シャルムは、娘たちと一緒にエルサレムの城壁を修復しました。

1. 共に働く力: シャルムと娘たちの物語

2. チームワークの価値: シャルムとその娘たちから学んだ教訓

1. エペソ人への手紙 4:16、体全体は、すべての部分がその役割を果たす効果的な働きに従って、各関節が供給するものによって結合され、編み合わされて、愛において自らを啓発するために体の成長を引き起こします。

2. コロサイ 3:23、そして、何をするにも、人に対してではなく、主に対して行うように、心から行いなさい。

ネヘミヤ 3:13 谷の門はハヌンとザノアの住民を修復した。彼らはそれを建て、その扉、錠、かんぬきを設置し、糞門までの壁に千キュビトを設けた。

ハヌンとザノアの人々は谷の門を修復し、扉、鍵、かんぬきを設置し、壁を糞の門まで千キュビト延長しました。

1. 神の王国を築くために協力することの重要性

2. 神の命令への従順の祝福

1. 伝道者の書 4:9-12 - 二人のほうが一人よりも優れています。なぜなら、労働の見返りが大きいからです。どちらかが倒れても、一方がもう一方を助けることができます。しかし、倒れても助けてくれる人がいない人は可哀想です。また、二人で寝転ぶと暖かいです。しかし、どうやって一人で体を温めることができるのでしょうか？ 1 人が圧倒されても、2 人なら自分自身を守ることができます。 3 本のより線のコードはすぐに切れることはありません。

2. イザヤ書 58:12 - あなたの民は古代の遺跡を再建し、古くからの基礎を築き上げるでしょう。あなたは壊れた壁を修復する者、住居のある街路を修復する者と呼ばれるでしょう。

ネヘミヤ 3:14 しかし、糞門は、ベテクレレムの一部の支配者レカブの子マルキヤを修復した。彼はそれを建て、そのドア、鍵、かんぬきを取り付けた。

ベサセレムの一部の支配者マルキヤは糞門を修復し、扉、鍵、かんぬきを設置しました。

1. 復元の力

2. 人々を通しての神の備え

1. エペソ人への手紙 2:20-22 - 使徒と預言者を基礎として建てられ、イエス・キリストご自身がその礎石です。この人の中で、すべての建物が適切に組み合わされて主にある聖なる神殿に成長します。あなたがたもその中で、聖霊を通して神の住まいとして共に建てられるのです。

2. マタイ 7:24-27 - したがって、私のこれらの言葉を聞いて実行する人は誰でも、岩の上に家を建てた賢者にたとえてみましょう。すると、雨が降り、洪水が来て、風が吹いて、その家を叩きました。しかし、それは落ちませんでした。それは岩の上に基礎があったからです。そして、私のこれらの言葉を聞いて聞かない人は皆、砂の上に家を建てた愚かな人にたとえられるでしょう：そして、雨が降り、洪水が来て、風が吹いて、それを打ちつけました家;そしてそれは落ちました：そしてそれの落ちは素晴らしかったです。

ネヘミヤ 3:15 しかし、ミツパの一部の支配者コルホゼの子シャルンは、泉の門を修復した。彼はそれを建て、覆い、その扉、鍵、かんぬきを設置し、王の庭のそばのシロアの池の壁とダビデの町から下る階段まで設置した。

ミツパの一部の支配者シャルンは、噴水の門を修理して建設し、それを覆い、ドア、錠前、かんぬきを設置しました。彼はまた、王の庭のそばにあるシロアの池の壁とダビデの町から下る階段を築きました。

1. ネヘミヤの信仰の強さ: ネヘミヤの神への信頼が、都市とその城壁の再建中にどのように導きと力を与えたか。

2. 一緒に建てる力: 信仰と勤勉さをもって一緒に建てるというネヘミヤの模範が、私たち自身の生活にどのように前向きな変化をもたらすことができるか。

1. 詩篇 127:1-2 - 主が家を建てない限り、家を建てる者の労働は無駄になります。主が街を見守ってくださらない限り、衛兵たちは無駄に見張っていることになります。

2. 箴言 16:3 - 何をするにも主に委ねなさい。そうすれば主はあなたの計画を立ててくださる。

ネヘミヤ 3:16 その後、ベトツルの半分の支配者アズブクの子ネヘミヤを、ダビデの墓に面した場所と、造られた池と、力ある者の家まで修復した。

ネヘミヤはエルサレムの城壁を修復し、ダビデの墓と権力者の池と家を完成させました。

1. 団結の力: ネヘミヤとエルサレムの城壁

2. 忍耐の強さ: ネヘミヤとエルサレムの回復

1. 詩篇 127:1 - 主が家を建てない限り、家を建てる者の労力は無駄になります。

2. 詩篇 133:1 - 見よ、兄弟が団結して暮らすのはなんと素晴らしく、楽しいことでしょう。

ネヘミヤ 3:17 バニの子レムがレビ人を修復した後、彼の隣で、ケイラの半分の支配者であるハシャブヤが自分の部分を修復しました。

レビ人、バニの子レム、ケイラの半分の支配者ハシャブヤはエルサレムの町を修復した。

1. レムとハシャビヤの力: 彼らの奉仕がどのようにエルサレムの街を築いたか

2. コラボレーションの力: 協力して素晴らしいことを達成する

1. イザヤ書 58:12 - そして、あなたに属する者たちは、古い荒廃した場所を建てるでしょう。あなたは、多くの世代の基礎を築き上げるでしょう。そしてあなたは、裂け目を修復する者、住むべき道を修復する者と呼ばれるであろう。

2. エペソ人への手紙 2:20-22 - そして、これらは使徒と預言者の土台の上に建てられており、イエス・キリストご自身がその主要な礎石です。キリストの中で、適切に組み立てられたすべての建物が主にある聖なる神殿に成長します。あなたがたもキリストの中で、御霊によって神の住まいとして共に建てられます。

ネヘミヤ 3:18 彼が兄弟たちの後、ケイラの半分の支配者ヘナダドの子ババイを修復した。

ヘナダドの息子ババイは、兄弟たちに倣ってケイラの一部を修復しました。

1. チームとして協力する力

2. 人々を団結させるチームリーダーの役割

1. ネヘミヤ 3:18

2. エペソ人への手紙 4:11-16

ネヘミヤ 3:19 そして彼の隣に、ミツパの支配者エシュアの子エゼルが、城壁の曲がり角で武器庫に上るのを妨げるもう一つの部分を修理した。

エルサレムの城壁は修復中で、エシュアの子エゼルが城壁の別の部分の修復を担当していました。

1. 大きな仕事を達成するために協力することの重要性。

2. 誰もが神の働きにおいて果たすべき役割を持っています。

1. 伝道者の書 4:9-12 - 二人のほうが一人よりも優れています。なぜなら、労働の見返りが大きいからです。どちらかが倒れても、一方がもう一方を助けることができます。しかし、倒れても助けてくれる人がいない人は可哀想です。また、二人で寝転ぶと暖かいです。しかし、どうやって一人で体を温めることができるのでしょうか？

2. ピリピ人への手紙 2:1-4 - したがって、もしあなたがキリストと一つになることで励ましがあるなら、キリストの愛で慰めがあるなら、御霊を分かち合うなら、優しさと思いやりがあるなら、次のようにして私の喜びを完全なものにしてください。 - 心を持ち、同じ愛を持ち、精神的にも心を一つにしていること。利己的な野心や無駄なうぬぼれからは何もしません。むしろ、謙虚に自分よりも他人を大切にしましょう。

ネヘミヤ 3:20 その後、ザバイの子バルクが、壁の回転から大祭司エリアシブの家の扉に至るまで、もう一方の部分を熱心に修理した。

エルサレムの人々は街の城壁を修復し、ザッバイの子バルクは、大祭司エリアシブの家までの城壁の回転部分からもう一つの部分の修復を手伝いました。

1. 勤勉と勤勉の価値

2. 協力する力

1. 箴言 14:23 - すべての勤勉は利益をもたらしますが、単なる口先だけは貧困を招くだけです。

2. 伝道者の書 4:9-12 - 二人のほうが一人よりも優れています。なぜなら、彼らは労働の見返りが大きいからです。どちらかが倒れても、一方がもう一方を助けることができます。しかし、倒れても助けてくれる人がいない人は可哀想です。また、二人で寝転ぶと暖かいです。しかし、どうやって一人で体を温めることができるのでしょうか？ 1 人が圧倒されても、2 人なら自分自身を守ることができます。 3 本のより線のコードはすぐに切れることはありません。

ネヘミヤ 3:21 その後、コズの子ウリヤの子メレモテが、エリアシブの家の戸口からエリアシブの家の端に至るまで、別の部分を修理した。

この箇所は、エリアシブの家の一部を修復した、コズの子ウリヤの子メレモスの仕事を明らかにしています。

1. 忠実な奉仕の重要性 - ネヘミヤ 3:21

2. 忠実な父の遺産 - ネヘミヤ 3:21

1. コロサイ 3:23 - 「何をするにも、人のためではなく、主のために熱心に働きなさい。」

2. 詩篇 127:1 - 「主が家を建てない限り、家を建てる者の労苦は無駄である。」

ネヘミヤ 3:22 そして彼の後、平原の人々である祭司たちが修復された。

ネヘミヤの後、平原の祭司たちはエルサレムの城壁を修復しました。

1. 団結の力: より良い未来を築くために協力する

2. 信者の神権: 誰もが神の王国のために働くように召されている

1. 詩篇 127:1 - 「主が家を建てない限り、家を建てる者の労苦は無駄である。」

2. エペソ人への手紙 2:19-22 - 「ですから、あなたがたはもはや見知らぬ人や異邦人ではなく、聖徒たちと同じ国民であり、神の家族の一員であり、使徒と預言者の土台の上に建てられており、キリスト・イエスご自身がその存在なのです」 「その礎石は、その中で全体の構造が結合されて、主にある聖なる神殿へと成長します。あなたがたもまた、御霊によって神の住まいとして共に建てられていくのです。」

ネヘミヤ 3:23 その後、ベニヤミンとハシュブは家を建て直した。彼はその後、アナニヤの子マアセヤの子アザリヤを自分の家のそばに修復した。

ネヘミヤとその追随者たちはエルサレムの城壁を修復し、ベニヤミンとハシュブはある部分に取り組み、マアセヤとアナニヤの子アザリアは別の部分に取り組みました。

1. 協力する力: ネヘミヤ 3:23

2. コミュニティの重要性: ネヘミヤ 3:23

1. 伝道の書 4:9-12 - 二人は一人よりも優れています。彼らはその労働に対して良い給料をもらっています。なぜなら、彼らが倒れても、誰かが仲間を持ち上げるからです。しかし、倒れても一人で、支えてくれる人がいない人は不幸である。繰り返しますが、二人が一緒に寝ていると暖かいです。しかし、どうやって一人で暖かくなれるのでしょうか？そして、たとえ男が孤独な者に勝つとしても、三重の綱がすぐに切れない限り、二人は彼に耐えます。

2. ガラテヤ 6:1-5 - 兄弟たち、もし誰かが罪に捕らえられたら、霊的なあなたがたは、その人を優しさの精神で回復させるべきです。あなたも誘惑に負けないように、自分自身に気をつけてください。互いに重荷を負い、キリストの律法を全うしてください。なぜなら、自分が何者でもないのに、自分が何かであると思う人は、自分自身を欺いていることになるからです。しかし、各人が自分の仕事を試してみましょう。そうすれば、誇る理由は隣人ではなく、自分自身の中だけになります。それぞれが自分自身の重荷を負わなければならないからです。

ネヘミヤ 3:24 その後、ヘナダドの子ビンヌイが、アザリヤの家から壁の曲がり角に至るまで、別の部分を修理した。

ヘナダドの息子ビンヌイは、アザリヤの家から隅までエルサレムの城壁の一部を修復しました。

1. 奉仕を通じて神に従うことの重要性

2. 逆境におけるコミュニティの力

1. エペソ 2:19-22 - ですから、あなたがたはもはや見知らぬ人や外国人ではなく、聖徒たちと同じ国民であり、神の家族の一員であり、使徒と預言者の基礎の上に建てられており、キリスト・イエスご自身がその主であられます。この礎石によって、建物全体が結合されて、主にある聖なる神殿へと成長します。あなたもキリストのうちに、御霊によって神の住まいとして共に建てられているのです。

2. ガラテヤ 6:9-10 - そして、善を行うことに飽きないようにしましょう。なぜなら、私たちが諦めなければ、時が来れば刈り取ることができるからです。それでは、機会があれば、すべての人に、特に信仰の家族に属する人たちに善を行いましょう。

ネヘミヤ 3:25 ウザイの子パラルは、城壁の曲がり角と、牢獄の中庭のそばにある王の高等邸宅から突き出た塔の向こうにいる。彼の後にはパロシュの子ペダヤがいる。

パラルとペダヤは、王の高官邸と刑務所の中庭の近くの壁で働くよう割り当てられました。

1. 協力する力 - ネヘミヤ 3:25

2. 困難な時代における神の備え - ネヘミヤ 3:25

1. 伝道の書 4:9-12 - 二人のほうが一人よりも優れています。なぜなら、彼らはその労働に対して十分な見返りがあるからです。

2. ヤコブ 5:16 - ですから、お互いに罪を告白し、癒されるようにお互いのために祈りましょう。

ネヘミヤ 3:26 さらに、ネティニムはオフェルの、東の水門に面した場所とそこにある塔に住んでいた。

ネティニムはエルサレムの東門近く、市外の塔の近くに住んでいました。

1. 神の保護の中で生きる: ネヘミヤ記 3:26 の研究

2. 信仰に住む: ネヘミヤ記 3:26 のネティニムについての考察

1. 箴言 18:10 - 主の御名は強い塔である。義人はそこに逃げ込んで安全です。

2. 詩篇 34:7 - 主の天使は、主を恐れる者の周りに陣を張り、彼らを救い出します。

ネヘミヤ 3:27 彼らのあと、テコイ人は、横たわる大きな塔の上、さらにはオフェルの城壁に至るまで、別の部分を修復した。

テコイ人は大塔からオフェル城壁まで伸びる壁の一部を修復した。

1: 私たちはテコイトのようになり、共同体を修復し維持するために協力するよう求められています。

2: テコイ派は、私たちが協力すれば、どんな仕事も大きすぎることはないということを教えてくれました。

1: 伝道の書 4:9-12 - 二人のほうが一人よりも優れています。なぜなら、彼らはその労苦に対して良い報いがあるからです。なぜなら、彼らが倒れても、誰かが仲間を持ち上げるからです。しかし、倒れても一人で、支えてくれる者がいない人は不幸です。繰り返しますが、二人が一緒に寝れば暖かさを保ちますが、どうやって一人で暖かく保つことができますか？そして、たとえ男が孤独な者に勝つとしても、三重の綱がすぐに切れない限り、二人は彼に耐えます。

2: マタイ 18:20 - わたしの名のもとに二人や三人が集まるところ、その中にわたしもいるのです。

ネヘミヤ 3:28 馬の門の上から、祭司たちは自分の家に向かって立ち直った。

祭司たちは上の馬門を修復した。

1. 壊れたものを直すことの大切さ

2. 神の働きに対する司祭の献身

1. マタイ 7:12 「だから、あなたが他人にしてほしいと願うことは、すべて他人にしなさい。これが律法と預言者だからです。」

2. ローマ人への手紙 12:9-10 - 「愛を純粋なものとしなさい。悪を憎み、善を堅持しなさい。兄弟のような愛情をもって互いに愛し合いなさい。名誉を示すことにおいては互いに勝ち越しなさい。」

ネヘミヤ 3:29 その後、彼らはインメルの子ザドクを自分の家に修復した。彼の後、東の門の番人シェカニヤの子シェマヤも修復した。

インメルの子ザドクとシェカニヤの子シェマヤはエルサレムの城壁と門を修復しました。

1. 共通の目標に向かって協力することの重要性

2. 忠実な奉仕の力

1. マタイ 18:20 - 「わたしの名によって二人や三人が集まるところには、その中にわたしもいるのです。

2. コロサイ 3:23 - 「何をするにも、人のためではなく、主のためのように、心を込めて働きなさい。」

ネヘミヤ 3:30 その後、シェレムヤの子ハナヌヤとザラフの六男ハヌンが別の部分を修理した。彼の後、ベレキヤの子メシュラムが自分の部屋に対して修復された。

ハナニヤ、ハヌン、メシュラムは、ネヘミヤの再建プロジェクト中にエルサレムの城壁の一部を修復しました。

1. 協力する力: ネヘミヤ 3:30 を通して学ぶ

2. 期待を超えた建物を築く: ネヘミヤ記 3:30 の分析

1. 伝道の書 4:9-12 - 二人のほうが一人よりも優れています。なぜなら、彼らはその労苦に対して良い報いがあるからです。

10 もし彼らが倒れても、誰かがその仲間を立ち上がらせるからです。しかし、倒れても一人で、支えてくれる者がいない人は不幸です。

11 もう一度言いますが、二人が一緒に寝ると暖かくなりますが、どうやって一人で暖かくなれるのでしょうか。

12 そして、たとえ一人の人が一人の人に勝つとしても、二人の人は彼に耐えるだろう、三重の綱はすぐに切れない。

2. コロサイ 3:23 - 何をするにも、人間のためではなく、主のために熱心に働きなさい。

ネヘミヤ 3:31 その後、金細工師の息子マルキヤを、ネティニムと商人のいる場所、ミフカドの門の向こう、角を上がるところまで修理した。

この一節は、ミフカドの門の外側の都市の一部を修復する金細工師の息子の仕事について説明しています。

1: 神は私たちに、何事においても熱心に、そして卓越した態度で取り組むよう呼びかけています。

2: 私たちは自分たちの賜物と能力を地域社会に奉仕し、発展させるために活用すべきです。

1: コロサイ 3:23-24 - 何をするにしても、人のためではなく主のために熱心に働きなさい。報酬として主から相続財産を受け取れることを知ってください。あなたは主キリストに仕えています。

2: 1 ペテロ 4:10 - それぞれが賜物を受けているのですから、神のさまざまな恵みの良き管理人として、その賜物を用いて互いに仕えなさい。

ネヘミヤ 3:32 また、角を上がって羊の門に至るまでの間に、金細工師や商人たちが修理をした。

金細工師と商人は、角と上りの間にある羊の門を修理しました。

1. 箴言 28:19 自分の土地を耕す者はパンをたくさん得るが、無駄な者に従う者は十分に貧しいであろう。

2. 箴言 16:8 義にかなったわずかな収入のほうが、義のない莫大な収入よりも優れています。

1. 箴言 27:23-24 あなたは自分の群れの状態を知ることに熱心であり、自分の群れをよく観察しなさい。富は永遠ではないからです。そして王冠はどの世代にも続くのでしょうか？

2. 伝道の書 11:1-2 あなたのパンを水の上に投げなさい。あなたは、何日も経ってからそれを見つけるだろう。一部を7人に、また8人にも分けます。地上にどんな悪が起こるか、あなたは知らないからです。

ネヘミヤ記 4 章は、エルサレムの城壁再建の仕事を続けるネヘミヤと建設者たちが直面する反対と課題に焦点を当てています。この章では、彼らの忍耐、祈り、障害を克服するための戦略に焦点を当てています。

第 1 段落: この章は、サンバラット、トビア、その他のイスラエルの敵が城壁再建の進捗を聞いてどのように激怒したかを説明することから始まります。彼らはネヘミヤと建設者たちに対して嘲笑し、陰謀を企てます（ネヘミヤ 4:1-3）。

第 2 段落: 物語は、ネヘミヤが反対派にどのように反応するかに焦点を当てています。彼は神に力を祈り、攻撃から守るために警備員を配置します。彼は人々に決意を持って仕事を続けるよう励ましています(ネヘミヤ4:4-9)。

第 3 段落: この記述は、脅威がどのように激化し、労働者に恐怖を引き起こしているかを強調しています。ネヘミヤは、彼らの半数が建設に従事し、残りが保護のために武器を持って警備するという戦略を組織します（ネヘミヤ4:10-15）。

第 4 段落: この物語は、神が彼らのために戦っていることをネヘミヤが人々に思い出させることで終わります。彼は彼らに、恐れることなく神の救いを信頼して働きを続けるように勧めています(ネヘミヤ4:16-23)。

要約すると、ネヘミヤ記 4 章は、エルサレムの城壁の修復再建中に経験した反対と回復力を描いています。抵抗によって表現される敵意と、祈りによって達成される決意を強調します。保護のために行われた戦略的計画に言及し、神の介入に対して示された信頼、忍耐力を表す具体化、再構築に向けた修復に関する肯定、創造主である神と選ばれた人々であるイスラエルとの間の契約関係を尊重することへのコミットメントを示す遺言

ネヘミヤ 4:1 しかし、サンバラトは私たちが城壁を建てたと聞いて激怒し、大いに憤慨し、ユダヤ人を嘲笑した。

壁の建設により、サンバラットは激怒し、ユダヤ人を嘲笑しました。

1. 逆境に直面して反対を克服する

2. 忍耐力の大切さ

1. ローマ 8:37 - 「いいえ、私たちを愛してくださった方によって、私たちはこれらすべてのことにおいて征服者以上の存在です。」

2. ヤコブ 1:2-4 - 「兄弟姉妹の皆さん、あなたがさまざまな種類の試練に直面するときはいつでも、それを純粋な喜びと考えてください。信仰の試みが忍耐を生み出すことをあなたは知っているからです。忍耐がその働きを終えて、あなたがたが救われることができるようにしましょう。」成熟していて完全で、何も欠けていない。」

ネヘミヤ 4:2 そして彼は兄弟たちとサマリアの軍隊の前でこう言った、「この弱いユダヤ人たちは何をしているのか」。彼らは自分自身を強化するでしょうか？彼らは犠牲になるだろうか？彼らは1日で終わるでしょうか？焼かれたゴミの山から石を復活させることができるだろうか？

ネヘミヤは、ユダヤ人たちがこんなにも弱っていて、なぜ弱っているのに城壁を再建するという困難な仕事に挑戦しようとしているのかと尋ねました。

1. 神は不可能を達成することができる

2. 主の力と備えを信頼する

1. イザヤ書 40:29 - 神は気弱な者に力を与えます。そして力のない者たちには力を増し加えられる。

2. ピリピ 4:13 - 私は、私を強めてくださるキリストを通して、どんなことでもできます。

ネヘミヤ 4:3 さて、アンモン人トビヤが彼のそばにいて、言った、「彼らが建てたものさえ、キツネが登れば、彼らの石垣さえ打ち破るだろう」。

アンモン人のトビヤは、ネヘミヤが城壁を再建するのを思いとどまらせようとしていた。

1: 神は反対に直面したとき、常に力と導きを与えてくださいます。

2: 仕事を励まし、サポートしてくれる人たちに囲まれてください。

1: 2 コリント 12:9-10、「そして彼は私に言った。『わたしの恵みはあなたに十分です。わたしの力は弱さの中でこそ完全にされるからです。ですから、私はむしろ喜んで自分の弱さを誇ります。それは、キリストの力が発揮されるようにするためです。』私の上に休んでください。」

2: イザヤ書 40:28-31、「あなたは知らなかったのですか。地の果ての創造者である永遠の神、主が気を失うことも、疲れることもないことを、あなたは聞かなかったのですか。彼の探求はありません。」 「理解力がある。主は気弱な者に力を与え、力のない者に力を増し加えられる。若者も気を失い疲れ果て、若者は完全に倒れる。しかし、主を待ち望む者は再び力を得る。彼らは力を新たにする。」鷲のように翼を広げて登り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

ネヘミヤ 4:4 私たちの神よ、聞いてください。わたしたちは軽蔑されているからです。そして彼らの非難を自分の頭に向け、捕囚の地で彼らを獲物として与えます。

ネヘミヤは、敵の非難を彼らに返し、捕囚の地で彼らを獲物にするよう神に求めます。

1. 敵の非難を賞賛に変える

2. 軽蔑された者から勝利者へ: 私たちの神は私たちの救い主です

1. 詩篇 44:5 あなたを通して、私たちは敵を押し倒します。あなたの御名によって、私たちに向かって立ち上がる敵を踏みつけます。

2. イザヤ書 54:17 あなたに対して作られた武器は成功しません。そして、裁きにおいてあなたに対して立ち上がるすべての舌を、あなたは非難するであろう。これは主の僕たちの相続地であり、彼らの義はわたしから出たものである、と主は言われる。

ネヘミヤ 4:5 彼らの咎を隠してはならず、彼らの罪をあなたの前から消し去ってはなりません。彼らは建設者たちの前であなたを怒らせたのです。

ネヘミヤは、民の敵が神の怒りを招いたからといって許してはいけないと神に警告します。

1. 主を挑発する危険 - ネヘミヤ 4:5

2. 義の必要性 - ネヘミヤ 4:14

1. 箴言 17:15 - 「悪人を義とする者も義人を非難する者も、どちらも同様に主にとって忌まわしい者である。」

2. ローマ人への手紙 12:19 - 「愛する人よ、決して自分で復讐してはなりません。神の怒りが来る余地を残しておきなさい。『復讐はわたしにある、わたしが報復する』と書いてあるからです。」と主は言われる。

ネヘミヤ 4:6 こうして私たちは城壁を築きました。そして壁はすべて半分まで結合されました。人々は働く気を持っていたからです。

エルサレムの城壁はイスラエルの人々が力を合わせて再建し、半分まで完成しました。

1. 協力する力 - ネヘミヤ 4:6

2. 忍耐の価値 - ネヘミヤ 4:6

1. ピリピ 4:13 - 「私を強めてくださるキリストによって、私は何でもできるのです。」

2. 伝道の書 4:12 - 「もし一人が彼に勝てば、二人は彼に抵抗するでしょう。そして三重の綱はすぐには切れません。」

ネヘミヤ 4:7 ところが、サンバラト、トビヤ、アラビア人、アンモン人、アシュドド人は、エルサレムの城壁が築かれ、破れ目が止まり始めたことを聞くと、彼らはとても憤慨していましたが、

サンバラット、トビア、アラビア人、アンモン人、アシュドダイ人は、エルサレムの城壁が再建され、破れた箇所が修復されていると聞いて、非常に怒りました。

1. 神の民が神のご意志を行うとき、反対に直面するでしょう。

2. 正しいことをしているために反対に直面しても落胆しないでください。

1. エペソ 6:10-13 最後に、主とその力の強さにおいて強くなりなさい。悪魔の計略に立ち向かうことができるように、神の武具を身に着けてください。なぜなら、私たちは血肉に対してではなく、支配者に対して、権威に対して、この現在の暗闇を支配する宇宙の力に対して、天上の悪の霊的な力に対して格闘しているからです。

2. ヤコブ 1:2-4 兄弟たち、さまざまな種類の試練に遭ったとき、それをすべて喜びと考えてください。信仰の試みが堅固さを生み出すことをあなたは知っているからです。そして、何一つ欠けることのない完璧で完璧な者となるために、堅固さが最大限の効果を発揮するようにしましょう。

ネヘミヤ 4:8 そして彼ら全員が共謀して、エルサレムに来て戦って、それを妨害しようとした。

エルサレムの敵は結託してエルサレムと戦い、妨害しました。

1. 抵抗における団結の力

2. 反対に直面して逆境を克服する

1. 伝道者の書 4:9-12 (2 人のほうが、1 人よりも優れています。彼らには、その働きに対して良い報酬があるからです。彼らが倒れても、その人が仲間を立ち上がらせるでしょう。しかし、倒れるときに一人である人は不幸です。彼には助けてくれる人が他にいないのです。繰り返しますが、二人が一緒に横たわれば、彼らは熱を持ちます。しかし、どうやって一人だけで暖かくなることができますか？そして、一人が彼に勝つなら、二人は彼に抵抗するでしょう。そして三重の紐はすぐには切れません。 )

2. エペソ人への手紙 6:10-13 (最後に、兄弟たち、主にあって、その力によって強くあれ。悪魔の策略に立ち向かうことができるように、神の武具をすべて身に着けなさい。私たちは血肉に対して戦っているのではなく、公国に対して、権力に対して、この世の闇の支配者に対して、高き所にいる霊的な邪悪に対して戦っているのです。邪悪な日に、そしてすべてをやり遂げて、立ち上がる。）

ネヘミヤ 4:9 それにもかかわらず、私たちは彼らのために、私たちの神に祈り、昼も夜も彼らに対して見張りをしました。

私たちは神に加護を祈り、敵を警戒し続けました。

1. 祈りの力: なぜ保護のために祈る必要があるのか

2. 警戒の重要性: なぜ常に警戒しなければならないのか

1. ペテロ第一 5:8、「身を慎み、用心していなさい。あなたがたの敵である悪魔が、ほえるライオンのように、食いつくされる者を求めて歩き回っているからです。」

2. 詩篇 27:1、「主は私の光であり、私の救いです。私は誰を恐れるべきでしょうか。主は私の命の力です。私は誰を恐れるべきでしょうか。」

ネヘミヤ 4:10 そこでユダは言った、「重荷を負う者の力は衰え、くずが多い。そうすれば私たちは壁を築くことができなくなります。

ユダの人々は城壁を建設し続けることができないほど衰弱しており、その道には大量のゴミがあった。

1. 信仰の強さ：困難な時代の障害を克服する

2.逆境を乗り越える：挫折にもかかわらず懸命に働く

1. ヤコブ 1:2-4 - 兄弟たち、さまざまな種類の試練に遭遇したとき、それをすべて喜びと考えてください。なぜなら、信仰の試みが堅実さを生み出すことをあなたは知っているからです。

2. ピリピ 4:13 - 私を強めてくださる方を通して、私は何でもできるのです。

ネヘミヤ 4:11 すると、私たちの敵対者たちは言った、「私たちが彼らの中に入って彼らを殺し、仕事を止めるまでは、彼らは知ることも見ることもできない」。

イスラエル人の敵がやって来て、エルサレムの城壁の再建を阻止すると脅しました。

1. 人生における反対や課題に備えてください。しかし、自分の目標を決して諦めないでください。

2. 信念と決意があれば、どんな障害も乗り越えることができます。

1. ヤコブ 1:2-4 - 兄弟たち、さまざまな種類の試練に遭遇したとき、それをすべて喜びと考えてください。なぜなら、信仰の試みが堅実さを生み出すことをあなたは知っているからです。

2. コリント人への第一の手紙 16:13 - 目を覚まして、信仰にしっかりと立ち、人間らしく行動し、強くありなさい。

ネヘミヤ 4:12 すると、彼らのそばに住んでいたユダヤ人たちが来たとき、十回も私たちに言いました。

ユダヤ人たちは、祖国に戻ろうとすれば敵が四方八方から攻撃するだろうと警告された。

1. 「反対に直面しても大胆になれ」

2.「神は困難な時に力を与えてくださる」

1. ヨシュア記 1:9 - 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く、勇気を持ちなさい。恐れることなく、落胆することはありません。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。」

2. ローマ人への手紙 8:31 - 「それでは、これらのことについて何と言えばよいでしょうか。神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか。」

ネヘミヤ 4:13 そこで、わたしは城壁の後ろの低い場所に置き、高い場所には剣、槍、弓を持って民をその家族の後に置きました。

ネヘミヤの人々は、武器を持って戦略的な場所に陣取り、攻撃者から城壁を守るよう指示されました。

1. 準備の力: ネヘミヤの民はどのように城壁を守ったか

2. 協力する: ネヘミヤのリーダーシップに関する研究

1. 箴言 21:5 - 勤勉な人の計画は必ず豊かさをもたらしますが、性急な者はみな貧困に陥るだけです。

2. コリント人への第二 10:4-5 - 私たちの戦争の武器は肉のものではなく、要塞を破壊する神の力を持っているからです。私たちは神の知識に反して提起された議論やあらゆる高尚な意見を破壊し、キリストに従うためにあらゆる考えを捕らえます。

ネヘミヤ 4:14 そこで、わたしは見て立ち上がって、貴族たち、支配者たち、そして残りの民に言った、「あなたたちは彼らを恐れるな。偉大にして恐るべき主を覚えて戦え。」あなたの兄弟たち、あなたの息子たち、娘たち、あなたの妻、そしてあなたの家のためです。

ネヘミヤは人々に敵を恐れず、愛する人のために戦うよう励まし、主の偉大さと恐ろしさを思い出すよう思い出させます。

1: 敵を恐れてはなりません。主は彼らができるどんなことよりも偉大で強力だからです。

2: 主の偉大さと恐ろしさを決して忘れないでください。彼はあなたが家族と家のために戦うのを助けることができます。

1: 申命記 3:22 - あなたは彼らを恐れてはなりません。あなたのために戦ってくださるのはあなたの神、主だからです。

2: イザヤ書 41:10 - だから恐れないでください。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

ネヘミヤ 4:15 そして、私たちが全員を城壁に戻し、一人一人を自分の仕事に戻したことが私たちに知られており、神が彼らの勧告を無効にしたことを私たちの敵が聞いたとき、そのことが実現しました。

イスラエルの人々の敵は、彼らの計画が神によって阻止されたことを聞き、人々は城壁の仕事に戻りました。

1. 神の力: 神の意志には何ものも逆らえない

2. 反対にもかかわらず粘り強く仕事を続ける

1. イザヤ書 43:13 「永遠の昔から、わたしは神である。だれもわたしの手から救い出すことはできない。わたしが行動するとき、誰がそれを覆すことができるだろうか。」

2. ローマ人への手紙 8:31 「では、これらのことについて私たちは何と言えばよいでしょうか。神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか。」

ネヘミヤ 4:16 そのときから、わたしの家来の半数はその仕事に従事し、残りの半数は槍、盾、弓、そして小羽を持っていた。そして支配者たちはユダ全家の背後にいた。

1: 私たちは、自分たちに降りかかるあらゆる逆境に備え、自分自身と自分の信仰を喜んで守る必要があります。

2: 私たちは自分の信念を強く持ち、大切にしているものを守るために喜んで努力しなければなりません。

1: エペソ人への手紙 6:13、ですから、あなたがたは災いの日に耐えることができるように、神の武具をすべて身に着けて、すべてをやり遂げてしっかり立ちなさい。

2: 詩篇 18:2、主は私の岩、私の要塞、私の救出者、私の神、私の岩、私が避け所、私の盾、私の救いの角、私の砦。

ネヘミヤ 4:17 城壁の上に建てる者も、重荷を負う者も、荷物を運ぶ者も、みな片手で仕事をし、もう一方の手で武器を握っていた。

エルサレムの人々は武器を手元に置いたまま、力を合わせて城壁の再建に取り組みました。

1. 団結の強さ：何事にも備えながら協力する。

2. 準備の力: あらゆる事態に備えます。

1. 伝道の書 4:12 - 「もし一人が彼に勝てば、二人は彼に抵抗するでしょう。そして三重の綱はすぐには切れません。」

2. ローマ人への手紙 12:18 - 「できることなら、あなたがたのうちにある限り、すべての人たちと平和に暮らしてください。」

ネヘミヤ 4:18 建築者たちは、みな自分の剣を脇に担いで、そのように建てました。そしてラッパを吹いたのは私のそばにいました。

ネヘミヤと彼の建設者チームは剣を脇に置き、ラッパを鳴らしながら建設作業を行っていました。

1. 準備の力: ネヘミヤのチームはどのようにしてあらゆる事態に備えていたか

2. 団結の価値: ネヘミヤと彼のチームがどのように協力したか

1. エペソ人への手紙 6:10-17 - 悪魔の計略に立ち向かうことができるように、神の武具を身に着けなさい

2. 詩篇 133:1 - 見よ、兄弟が団結して暮らすのはなんと素晴らしく、楽しいことでしょう。

ネヘミヤ 4:19 そこで私は、貴族たち、統治者たち、そして残りの民たちに言った、「その仕事は大変なもので、私たちは城壁の上で互いに遠く離れています。」

ネヘミヤは人々に、互いに離れていても壁の上で協力するよう勧めました。

1. 協力する: 奉仕における団結の力

2. 壁を築く: 行動における信仰の力

1. ガラテヤ 6:2 - 互いに重荷を担い、そうしてキリストの律法を全うしましょう。

2. エペソ 4:16 - 神から、体全体は、あらゆる支持靭帯によって結合され、保持され、それぞれの部分がその働きをしながら、愛のうちに成長し、自らを築き上げていくのです。

ネヘミヤ 4:20 それゆえ、あなたがたはラッパの音がどこで聞こえますか、そこに頼ってください。私たちの神は私たちのために戦ってくださいます。

私たちが神に避難するなら、神は私たちのために戦ってくださいます。

1. 困難な時は神に頼れ

2. 神の約束の力

1. 申命記 31:6 - 「強く勇敢でありなさい。彼らを恐れたり恐れたりしてはなりません。あなたの神、主があなたとともに行かれるからです。主はあなたを離れたり、見捨てたりされません。」

2. 歴代誌第二 32:7-8 - 「強く勇敢でありなさい。アッシリアの王と彼とともにいるすべての軍勢の前で恐れたり落胆したりしてはなりません。なぜなら、彼よりも私たちには多くの人がいるからです。彼には、肉の腕ですが、私たちの神、主が私たちとともにおられ、私たちを助け、私たちの戦いを戦ってくださいます。」

ネヘミヤ 4:21 そこで、私たちはその仕事に取り組みました。そして、彼らの半数は、朝が昇ってから星が現れるまで槍を持ち続けました。

エルサレムの人々は懸命に働き、敵に対して警戒を続けました。

1. 勤勉さと警戒心の重要性

2. 逆境に直面しても団結する

1. エペソ人への手紙 6:10-18 - 神の武具をすべて身に着けなさい

2. 箴言 24:10-12 - 逆境の日に気を失っても、あなたの力は小さい。

ネヘミヤ 4:22 同様に、同時にわたしは民に言った。

人々はエルサレムに留まり、日中は交替で市内の警備と労働に従事することが奨励された。

1. 共通の利益のために見守り、協力することの重要性。

2. お互いに気を配る責任を負います。

1. 伝道者の書 4:9-10 - 二人のほうが一人よりも優れています。なぜなら、労働の見返りが大きいからです。どちらかが倒れても、一方がもう一方を助けることができます。

2. ローマ 12:10 - 愛をもって互いに献身的に尽くしなさい。自分よりもお互いを尊重しましょう。

ネヘミヤ 4:23 それで、わたしも、兄弟たちも、召使いたちも、わたしについてきた衛兵たちも、だれも衣服を脱ぎませんでした。ただ、洗濯のために各自が脱いだのです。

ネヘミヤと彼の追随者たちは、洗う必要があるときを除いて、衣服を着替えませんでした。

1. 神の導きは、私たちが目の前の仕事に集中し続けるのを助けます。

2. 忠実さは、たとえ小さな行動によっても示されます。

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を広げて登り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。

2. エペソ 6:10-18 - 最後に、兄弟の皆さん、主とその御力によって強くなりなさい。

ネヘミヤ記 5 章は、再建の過程でエルサレムの人々の間に生じる内部対立と社会的不正義について述べています。この章では、これらの問題に対処し、共同体間の公平性と団結を促進するためのネヘミヤの努力に焦点を当てています。

第 1 段落: この章は、同胞のユダヤ人に対する彼らの不満を強調し、人々の間で大規模な抗議がどのように起こるかを説明することから始まります。彼らは経済的搾取、債務負担、飢餓について懸念を表明しています(ネヘミヤ5:1-5)。

第 2 段落: 物語は、ネヘミヤがこれらの苦情にどのように対応するかに焦点を当てています。彼は大勢の民衆を集めて、同胞を搾取してきた貴族や役人らと対峙する。彼は彼らの行動を叱責しました（ネヘミヤ5:6-9）。

第 3 段落: この記述は、総督としての立場を利用することを拒否したネヘミヤの誠実さの個人的な例を強調しています。彼は他の人たちにも、自分に倣って無利子でお金を貸したり、困っている人を利用したりするよう勧めています(ネヘミヤ5:10-13)。

第 4 段落: この物語は、ネヘミヤの悔い改めと和解の呼びかけで終わります。彼は人々の間に団結を回復することの重要性を強調し、不当な行為をした人々を裁くよう神に求めています(ネヘミヤ5:14-19)。

要約すると、ネヘミヤ記 5 章は、エルサレム再建中に経験した紛争と回復を描いています。抗議を通じて表明された不満と、対立を通じて達成される責任を強調します。公平な実践のために示されたリーダーシップと一致に重点が置かれたことへの言及 社会正義を表す具体化 再構築に向けた修復に関する肯定 創造主である神と選ばれた民であるイスラエルとの間の契約関係を尊重することへのコミットメントを示す遺言

ネヘミヤ 5:1 すると、民とその妻たちが、同胞であるユダヤ人に対して大きな叫び声を上げた。

エルサレムの人々とその妻たちは、同胞のユダヤ人たちから課せられた重荷のせいで、大きな苦痛にさらされていました。

1. 互いに重荷を負い合う - ガラテヤ 6:2

2. 困難の克服 - ヤコブ 1:2-4

1. 出エジプト記 1:9-14 - 抑圧に対するイスラエル人の助けを求める叫び

2. エステル 4:1-17 - ユダヤ人の苦悩とネヘミヤの行動の呼びかけ

ネヘミヤ 5:2 「わたしたちは、息子も娘も多いのです。だから、食べて生きるために、彼らのためにトウモロコシを採っているのです」という人たちがいたからです。

ネヘミヤの時代の人々は、家族に食べ物を提供するのに苦労していました。

1. 最も困難な時でも、神は備えてくださいます。

2. 忠実なコミュニティの力。

1. フィリピ 4:19 - そして、私の神は、キリスト・イエスにおけるご自身の栄光の富に応じて、あなたの必要をすべて満たしてくださいます。

2. 使徒 2:44-45 - 信者たちは皆一緒にいて、すべての共通点がありました。彼らは必要とする人に与えるために財産や所有物を売りました。

ネヘミヤ 5:3 そこには、「不足しているので、トウモロコシを買うために、土地、ぶどう畑、家を抵当に入れている」と言う人もいました。

エルサレムの人々は飢餓のため、穀物を買うために不動産を抵当に入れました。

1. 犠牲の力: 必要なときに神を信頼することを学ぶ

2. コミュニティの必要性：協力して困難を乗り越える

1. ピリピ 4:12-13 わたしは、どのようにして低くされるか、またどのように豊かになるかを知っています。いかなる状況においても、私は豊かさと飢え、豊かさと必要に直面する秘訣を学びました。私を強めてくださる方を通して、私は何でもできるのです。

2. ヤコブ 2:14-17 兄弟たち、信仰はあるが行ないをする人がいるとしたら、それが何の役に立つでしょうか。その信仰が彼を救うことができるでしょうか？兄弟や姉妹が着衣も貧弱で、毎日の食べ物にも欠けているとき、あなたがたのどちらかが、体に必要なものを与えずに、「安らかに行きなさい。体を温めて満たしてください。」と言ったら、それが何の役に立つでしょうか。

ネヘミヤ 5:4 また、「私たちは王への貢物と、私たちの土地とブドウ畑のためにお金を借りました」と言う人もいました。

国王への貢物を支払うために借金をした人もおり、そのお金は自分たちの土地やブドウ畑に対して担保されていました。

1. 借金の結果: ネヘミヤ 5:4 から学ぶ

2. 勤勉の価値: ガイドとしてのネヘミヤ 5:4

1. 箴言 22:7 - 金持ちは貧しい人を支配し、借り手は貸し手の僕です。

2. マタイ 6:24 - 誰も二人の主人に仕えることはできません。一方を憎んで他方を愛するか、一方に専念して他方を軽蔑するかのどちらかだからです。

ネヘミヤ 5:5 しかし今、私たちの肉体は私たちの兄弟の肉体と同じであり、私たちの子供たちは彼らの子供たちです。そして、見よ、私たちは息子と娘を奴隷として奴隷にしています、そして私たちの娘の何人かはすでに奴隷にされています。彼らを償還するのも私たちの力ではありません。というのは、他の人々が私たちの土地とブドウ畑を持っているからです。

ネヘミヤとその民は、借金を返済して生きていくために子供たちを奴隷として売らなければならないという困難な状況にあります。

1. 許しの力 - ルカ 7:36-50

2. 贖いの代償 - イザヤ書 52:1-2

1. エペソ人への手紙 4:28 - 盗んだ者は、もう盗んではなりません。むしろ、必要とする者に与えるために、善いことを自分の手で働きながら働きなさい。

2. 出エジプト記 22:25-27 - もしあなたが貧しい私の民に金を貸すなら、あなたはその人に対して高利貸しになってはならず、高利貸しになってもいけない。

ネヘミヤ 5:6 そして、彼らの叫びとその言葉を聞いて、私はとても腹が立ちました。

ネヘミヤは人々の不満を聞いて怒りました。

1. ネヘミヤの義にかなった怒りから何を学べますか。

2. 生活の中で敬虔な怒りをどのように実践できますか?

1. ヤコブ 1:20 - 人間の怒りは神の義を生み出さないからです。

2. エペソ人への手紙 4:26 - 怒って罪を犯してはなりません。怒りのままに太陽を沈めないでください。

ネヘミヤ 5:7 それから私は自分自身と相談し、貴族や支配者たちを叱責し、彼らに言った、「兄弟たちよ、あなたたちは高利貸しをするのです。」そして私は彼らに対して大規模な集会を設けました。

エルサレムの人々は虐待されていたため、ネヘミヤは兄弟たちから高利貸しを強要した貴族や支配者たちを叱責するために行動を起こしました。

1.「義なる叱責の力」

2.「正義を求める神の呼びかけ」

1. イザヤ書 1:17 - 善を行うことを学びなさい。正義を求め、抑圧を正す。父親のいない人々に正義をもたらし、未亡人の大義を訴えます。

2. 箴言 31:8-9 - 口をきけない人のために、貧しいすべての人の権利のために口を開いてください。口を開いて、正しく判断し、貧しい人々や困窮している人々の権利を守りましょう。

ネヘミヤ 5:8 そこで私は彼らに言った、「私たちは能力を尽くして、異教徒に売られたユダヤ人たちを同胞として救い出したのです。」そして、あなたがたは自分の同胞さえも売るつもりですか？それとも私たちに売られるのでしょうか？それから彼らは黙っていましたが、何も答えることができませんでした。

1: 私たちは立ち上がって、私たちの兄弟姉妹を抑圧する者たちと戦わなければなりません。

2: 私たちは同情心と犠牲を持って兄弟姉妹を愛するよう求められています。

1: ガラテヤ 6:2 「互いに重荷を担いなさい。そうしてキリストの律法を全うしなさい。」

2: ヤコブ 1:27、「父なる神の前に清くて汚れのない宗教とは、苦悩している孤児ややもめを訪ね、世から自分を汚さないようにすることです。」

ネヘミヤ 5:9 また、私は言いました、「あなたがたがそうするのは良くないことです。私たちの敵である異教徒の非難のせいで、私たちの神を恐れて歩むべきではないのですか」。

この聖句は、敵の嘲笑にもかかわらず、神を恐れて歩むことの大切さを語っています。

1.あらゆる逆境に立ち向かう勇気

2. 敬虔な生活を送る力

1. 箴言 3:5-7 - 心を尽くして主を信頼しなさい。そして自分自身の理解に頼らないでください。あなたのすべての道において彼を認めなさい、そうすれば彼はあなたの道を導くでしょう。あなた自身の目には賢明ではありません。主を畏れ、悪から離れてください。

2. ローマ 12:2 - そして、この世に合わせてはいけません。しかし、神の善い、受け入れられる、完全な御心が何であるかを証明するために、心を新たにして自分を変えてください。

ネヘミヤ 5:10 私も、兄弟たちも、しもべたちも、彼らからお金とトウモロコシを徴収するかもしれません。お願いです。どうか、この高利貸しをやめさせてください。

ネヘミヤとその兄弟たち、召使いたちは他人にお金やトウモロコシを求めていましたが、ネヘミヤは高利貸しをやめるよう求めました。

1. ネヘミヤの憐れみ: 必要なときにどのように自制心を示したか

2. 優しさと犠牲の力: 自分のニーズを超えて見る

1. 出エジプト記 22:25-27 - もしあなたが私の民の中で貧しい人に金を貸すなら、あなたはその人に対して債権者となってはならず、利息を徴収してはならない。

2. 箴言 28:8 - 利息や利益によって自分の富を増やす者は、貧しい人に寛大な者のためにそれを集めます。

ネヘミヤ 5:11 お願いです、今日も彼らに、彼らの土地、ぶどう畑、オリーブ畑、家、そしてお金の百分の一、トウモロコシ、ぶどう酒、油を返してください。あなたがたはそれらに忠実であるということ。

1. 困っている人たちに恩返しをし、彼らから奪われたものを取り戻す手助けをする。

2. 仲間を大切にし、神が私たちに与えてくださったものの価値を理解する。

1. マタイ 6:33- しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてのものはあなたに加えられるでしょう。

2. ヤコブ 2:14-17 - 兄弟姉妹の皆さん、信仰があると主張していても行いがなかったとしたら、それが何の役に立つでしょうか。そのような信仰が彼らを救うことができるでしょうか？兄弟または姉妹が衣服も毎日の食べ物も持たないと仮定してください。もしあなたがたの誰かが彼らに「安心して行きなさい」と言ったら、暖かく保ち、十分な食事を与えても、彼らの身体的ニーズについては何もしてくれません。それが何の役に立つでしょうか？

ネヘミヤ 5:12 そこで彼らは言った、「わたしたちは彼らを回復します。何も要求しません。」私たちもあなたの言うとおりにします。それから私は祭司たちを呼び、この約束に従って行動するよう彼らに誓いを立てました。

ネヘミヤは祭司たちを呼んで自分の使命を手伝ってくれるように頼みました。彼らは見返りを求めずにそれに同意しました。ネヘミヤは献身的な態度を示すために、彼らに誓いを立てるように頼みました。

1. 誓いの力

2. 無私の奉仕の祝福

1. 伝道の書 5:4-5、神に誓いを立てたら、それを遅らせることなく実行しなさい。彼は愚か者を喜ばない。誓いを果たします。誓いを立ててそれを果たさないよりは、誓いを立てない方が良いのです。

2. ヤコブ 5:12、何よりも、兄弟姉妹の皆さん、天や地、あるいは他のいかなるものによっても誓ってはなりません。あなたが言う必要があるのは、単純に「はい」か「いいえ」だけです。そうでないと非難されます。

ネヘミヤ 5:13 また、私は膝を振って言いました。「それで、神は、この約束を果たさないすべての人を家から、労働から追い出してください。たとえその人が追い出され、空になったとしてもです。」すると会衆は皆、「アーメン」と言い、主を賛美した。そして人々はこの約束に従いました。

ネヘミヤの時代の人々は、互いに搾取し合わないと神に約束し、それを実行しました。

1: 神は私たちが約束を守ることを期待されており、神の助けによって私たちは約束を守ることができます。

2: 私たちは神が約束を果たし、神に近づけるのを助けてくださると信頼することができます。

1: 1 ヨハネ 1:9 - 私たちが自分の罪を告白するなら、神は真実で正しい方であり、私たちの罪を赦し、あらゆる不義から私たちを清めてくださいます。

2: イザヤ書 59:1 - 見よ、主の手は短くなって救えないわけではない。耳も重くて聞こえません。

ネヘミヤ 5:14 さらに、私がユダの地で彼らの総督に任命されて以来、第二十年からアルタクセルクセス王の二年と三十年に至るまで、つまり十二年間、私と私の兄弟たちは一度も働いていません。総督のパンを食べた。

ネヘミヤはユダの総督に任命され、12年間その職を務めましたが、その間、彼と彼の兄弟たちは総督のパンを食べませんでした。

1. 人生のあらゆる面で謙虚に生き、神を敬う

2. 私たちの時間とリソースの管理

1. マタイ 6:24 だれも二人の主人に仕えることはできません。一方を憎んで他方を愛するか、一方に専念して他方を軽蔑するかのどちらかだからです。神とお金に仕えることはできません。

2. ピリピ 2:5-8 あなたがたの間でこの心を持ちなさい。それはキリスト・イエスのうちにあるものです。キリストは神の姿をとっておられましたが、神との平等を把握すべきものとは考えず、自分自身を奪うことによって自分を無にしました。召使の姿であり、人間と同じように生まれている。そして、人間の姿で発見された彼は、死に至るまで、さらには十字架の死に至るまで従順になり、謙虚になりました。

ネヘミヤ 5:15 しかし、わたしの前にいた先代の総督たちは、銀四十シェケルのほかに、民からパンとぶどう酒を徴収していた。そうです、彼らの召使でさえ民を支配することはできません。しかし、私は神を恐れていたのでそうではありませんでした。

ネヘミヤは、それまでの総督たちとは異なり、神への畏敬の念から、自分の利益のために民を利用しないことを選びました。

1. 主への畏れは知恵の始まり

2. 群衆に従うな ― 恐れることなく神に従いなさい

1. 箴言 1:7 - 「主を恐れることは知識の始まりである。愚か者は知恵と教えを軽蔑する。」

2. 使徒 5:29 - 「しかし、ペテロと他の使徒たちは答えて言った、『わたしたちは人間ではなく神に従うべきです。』」

ネヘミヤ 5:16 そうです、私もこの城壁の仕事を続けましたが、土地を買うこともありませんでした。そして、私の家臣たちは皆、そこに集まって仕事をしていました。

土地は買われずに壁の工事は続けられた。ネヘミヤの僕たち全員がその仕事を手伝うために集められました。

1. 協力する: 団結の力

2. 無私の奉仕の利点

1. 伝道の書 4:9-12 - 二人のほうが一人よりも優れています。なぜなら、彼らはその労苦に対して良い報いがあるからです。なぜなら、彼らが倒れても、誰かが仲間を持ち上げるからです。しかし、倒れても一人で、支えてくれる者がいない人は不幸です。繰り返しになりますが、二人で寝れば暖かいのですが、どうして一人で暖かくなれるのでしょうか？そして、たとえ男が孤独な者に勝つとしても、三重の綱がすぐに切れない限り、二人は彼に耐えます。

2. ピリピ 1:27-30 - ただ、あなたの生き方がキリストの福音にふさわしいものにしてください。そうすれば、私があなたに会いに来ても、不在でも、あなたが一つの精神でしっかりと立っていることを聞くことができます。心を一つにして福音の信仰のために力を合わせて努力し、何事においても敵対者を恐れることはありません。これは彼らにとって、彼らの滅びではなく、あなた方の救い、そして神からの明らかなしるしです。なぜなら、あなたがたには、キリストのために、キリストを信じるだけでなく、キリストのために苦しみ、私が経験したのと同じ葛藤を経験し、私が今も抱えている葛藤を聞いているのと同じことが与えられているからです。

ネヘミヤ 5:17 さらに、私のテーブルには、周囲の異教徒の中から私たちのところに来た人々のほかに、ユダヤ人や支配者たちも百五十人いました。

ネヘミヤのテーブルには、ユダヤ人の支配者たちと近隣の異教徒諸国の人々が大勢集まりました。

1. インクルージョンの力: 異なる信仰を持つ人々に手を差し伸べる

2. 交わりの祝福: 集まる喜び

1. 使徒 17:26-27 - 「そして彼は、一人の人から人類のあらゆる国民を地球上の全面に住まわせ、割り当てられた期間と彼らの住む場所の境界を定め、彼らが全世界に神を求めるようにした。彼らが彼に向かって手探りして見つけられることを願っています。」

2. ローマ人への手紙 15:7 - 「ですから、神の栄光のために、キリストがあなたがたを歓迎してくださったように、互いに歓迎しなさい。」

ネヘミヤ 5:18 さて、私のために毎日用意されていたのは、牛一頭と厳選された羊六頭でした。また、私のために家禽も用意され、10日に一度、あらゆる種類のワインが蓄えられました。しかし、このすべてのために、私は総督のパンを必要としませんでした。なぜなら、この民に対する束縛が重かったからです。

イスラエルの民は捕虜たちの束縛という重荷を負っていましたが、それにもかかわらず、ネヘミヤには豊富な食べ物とワインが与えられました。

1. 苦難の時の神の備え

2. 困難な状況にもかかわらず神への信仰を持ち続けることの重要性

1. フィリピ 4:19 - そして、私の神は、キリスト・イエスにおけるご自身の栄光の富に応じて、あなたの必要をすべて満たしてくださいます。

2. 申命記 31:6 - 強く勇敢であれ。彼らのせいで恐れたり恐れたりしないでください。あなたの神、主があなたとともに行かれます。彼は決してあなたを離れたり、見捨てたりしません。

ネヘミヤ 5:19 わたしの神よ、わたしがこの民のためにしたすべてのことをよく考えてください。

ネヘミヤは神に祈りを表し、自分が人々のために行ったすべての働きについて神に優しく思ってほしいと願いました。

1. 「神の慈悲深い配慮」 - 神に仕えようと努力する人々に対する神の慈しみ深い配慮について。

2. 「祈りの力」 - 神の意志を実現する祈りの力について。

1. ヤコブ 1:17 - 「すべての良い完全な賜物は上から来て、天の光の父から下って来ます。彼は移り変わる影のように変わらないのです。」

2. ローマ 8:28 - 「そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神がすべてのことにおいて益となるように働いてくださることを知っています。」

ネヘミヤ記 6 章には、エルサレムの城壁再建の進捗を妨げようとしてネヘミヤの敵が行ったさまざまな試みが描かれています。この章では、ネヘミヤの洞察力、勇気、そして任務を完了することに集中し続ける決意を強調しています。

第 1 段落: この章は、サンバラット、トビヤ、ゲセムがどのようにネヘミヤにメッセージを送り、エルサレムの外のさまざまな場所で会うように勧めるかについて説明することから始まります。彼らの目的は、彼に危害を加えたり、彼の仕事から気をそらしたりすることです（ネヘミヤ 6:1-4）。

第 2 段落: 物語は、ネヘミヤが彼らの計画をどのように認識し、彼らの誘いを拒否するかに焦点を当てています。彼は、彼らが彼を脅迫し、信用を失墜させることが目的であることを認識しています。その代わりに、彼は再建という使命に専念し続けます(ネヘミヤ6:5-9)。

第 3 段落: この記述は、ネヘミヤをだまして安全のために神殿に避難させようとするシェマヤという偽預言者に焦点を当てています。しかし、ネヘミヤはこれを策略と見抜き、仕事を続けます(ネヘミヤ6:10-14)。

第 4 段落: 物語は、敵の継続的な反対にもかかわらず壁の建設がどのように完了したかの説明で終わります。周囲の国々でさえ、それが神の御業であり、エルサレムに対する計画が失敗したことを認めています（ネヘミヤ6:15-19）。

要約すると、ネヘミヤ記 6 章は、エルサレムの城壁の再建中に経験した反対と不動心を描いています。偽りの招待によって表現される欺瞞と、知恵によって達成される識別を強調します。集中力を維持するために示された決意と神の介入に対して与えられた認識に言及する 回復力を表す具体例 再構築に向けた修復に関する肯定 創造主である神と選ばれた人々であるイスラエルとの間の契約関係を尊重することへのコミットメントを示す遺言

ネヘミヤ 6:1 さて、サンバラト、トビヤ、アラビア人ゲシェム、そして残りの敵は、わたしが城壁を築き、そこに破れ目がないことを聞いた。 （ただし、その時はまだ門にドアを設置していませんでした;）

ネヘミヤが城壁を完成させたとき、彼の敵たちはそれを聞き、嫉妬に満ちました。

1. 忍耐の力: ネヘミヤはどのように敵に打ち勝ったか

2. 嫉妬の克服: ネヘミヤの物語からの教訓

1. ヤコブ 1:12 「試練を耐え忍ぶ人は幸いです。その人は試練に耐えた後、主がご自分を愛する者たちに約束された命の冠を受けるからです。」

2. 箴言 14:30 「平和な心は体に命を与えるが、ねたみは骨を腐らせる。」

ネヘミヤ 6:2 サンバラトとゲセムが私に人を遣わして、「さあ、オノの平原のどこかの村で会いましょう」と言わせました。しかし、彼らは私にいたずらをしようと考えました。

サンバラットとゲシェムはネヘミヤを危険な状況に誘い込もうとしました。

1. 愚かな言葉に誘惑される危険 - ネヘミヤ 6:2

2. 賢明でない助言に用心することの重要性 - ネヘミヤ 6:2

1. 箴言 12:15 - 愚か者の道は自分の目には正しいが、賢い人は忠告を聞きます。

2. コリント人への第二の手紙 11:3 - しかし、蛇がその狡猾さによってエバを欺いたように、あなたの考えもキリストへの誠実で純粋な献身から誤って導かれるのではないかと私は心配しています。

ネヘミヤ 6:3 そこで、私は彼らのところに使者を送って言った、「私は大変な仕事をしているので、下ることはできません。私が仕事を離れて、あなたがたのところに下っていくのに、なぜ仕事をやめなければなりませんか。」

ネヘミヤは大きな仕事に取り組んでいましたが、なぜその仕事を彼らに任せることができないのかを説明するために使者を送りました。

1. 勤勉の価値: ネヘミヤ 6:3

2. 目の前の仕事に集中することの重要性: ネヘミヤ 6:3

1. コロサイ 3:23-24 - そして、あなたがたは何をするにも、人に対してではなく、主に対してするように心から行いなさい。あなたがたは主からの相続財産の報いを受けることを知っています。あなたがたは主キリストに仕えているからです。

2. 伝道者の書 9:10 - あなたの手になろうとすることは何であれ、あなたの力をもってそれを行いなさい。あなたが行く墓には、仕事も装置も知識も知恵もないからです。

ネヘミヤ 6:4 しかし、彼らはこのようなことの後、四回私のところに遣わしました。そして私も同じように答えました。

ネヘミヤは4回要求を受け、毎回同じように答えました。

1. 困難な状況で忍耐強く対応することを学ぶ

2. 逆境の中でも一貫した人生を送る

1. ガラテヤ 6:9 善い行いに疲れないようにしましょう。気を失わなければ、しかるべき季節が来れば刈り取ることができるからです。

2. ピリピ人への手紙 1:27 ただ、キリストの福音となるような会話をしてください。それは、私があなたに会いに来ても、そうでなくても、私があなたの事情を聞くためであり、あなたがたが一つの精神、一つの思いでしっかりと立つためです。福音の信仰のために共に努力します。

ネヘミヤ 6:5 それから、公開書簡を手に、五度目も同じようにしもべサンバラトを私のところに送りました。

サンバラットはネヘミヤがエルサレムの城壁を再建するのを阻止しようとしていました。

1. 反対に直面したネヘミヤの忠実さと忍耐力を思い出し、励ましましょう。

2. 逆境に直面しても、自分たちの使命をしっかりと貫き、神の守りを信頼しましょう。

1. 申命記 31:6-7 - 強く勇敢であれ。彼らを恐れたり恐れたりしてはなりません。あなたとともに行かれるのはあなたの神、主だからです。神はあなたを離れたり、見捨てたりしません。

2. 詩篇 18:2 - 主は私の岩であり、私の砦であり、私の救出者、私の神、私の岩、私が避難する者、私の盾、私の救いの角、私の砦です。

ネヘミヤ書 6:6 そこにはこう書かれていました。「異教徒の間で報告されており、ガシュムはこう言っています、あなたとユダヤ人が反逆を考えているということです。この言葉によれば、あなたが城壁を建てるのは、そのためにあなたが彼らの王になるためです。」

ネヘミヤとユダヤ人が反乱を計画しているという報告が、ガシュムという名の男性によって宣伝され、異教徒の間で広まっていた。ネヘミヤは彼らの王になるために城壁を建設したとして非難されました。

1.「ネヘミヤの使命：城壁の再建と民の改革」

2. 「噂とゴシップの力: それらを克服する方法」

1. 箴言 18:8 「噂話の言葉はおいしい一口分のようなもので、人の心の奥底にまで届きます。」

2. コリント人への第二の手紙 10:3-5 「私たちは世に住んでいますが、世のように戦争をしているわけではありません。私たちが戦う武器は世の兵器ではありません。それどころか、それらには神の力があり、 「要塞を破壊する。我々は神の知識に反する議論やあらゆる見せかけを破壊し、あらゆる思考を捕らえてキリストに従順にする。」

ネヘミヤ 6:7 また、あなたは預言者たちを任命して、エルサレムであなたのことを宣べ伝えさせ、こう言わせました。「ユダに王がおります。今、この言葉に従って王に報告されるでしょう。」ですから、今ここに来て、一緒に相談しましょう。

聖句の要約: ネヘミヤは、ユダの王についてエルサレムで説教する預言者を任命し、一緒に相談するよう提案します。

1. カウンセリングの力: 協力することの重要性を学ぶ

2. 説教への呼びかけ: 神の預言者としての私たちの役割を理解する

1. 箴言 15:22 助言がなければ目的は失望するが、助言者が多ければ目的は確立される。

2. エレミヤ 23:22 しかし、もし彼らがわたしの助言を支持し、わたしの民にわたしの言葉を聞かせていたなら、彼らは彼らをその邪悪な道から、そして彼らの悪しき行為から遠ざけていたはずです。

ネヘミヤ 6:8 それから、わたしは彼に人を遣わして言った、「あなたの言うようなことは何もありません。あなたは心からそれをでっち上げているのです。」

ネヘミヤは自分に対する告発を信じず、反論するメッセージを送りました。

1. 神は常に私たちとともにいて、冤罪に反論できるよう助けてくださいます。

2. 冤罪に直面したときは、必ず自分自身を擁護し、神の導きを信頼してください。

1. ローマ人への手紙 8:31 - それでは、これらのことについて何と言うでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？

2. 箴言 28:1 - 悪人は誰も追わないと逃げるが、正しい人はライオンのように大胆です。

ネヘミヤ 6:9 彼らは皆、「その仕事で彼らの手は弱くなるだろう、それは行われないだろう」と言って、私たちを恐れさせたからです。ですから今、神よ、私の手を強めてください。

ネヘミヤは仕事の中で反対に直面し、手を強めてくださるよう神に祈りました。

1. 祈りの力: 反対と課題を克服する方法

2. 信仰の強さ: 神が道を導いてくださると信頼する

1. ヤコブ 1:2-5 - 兄弟姉妹の皆さん、さまざまな種類の試練に直面するたびに、それを純粋な喜びと考えてください。信仰の試みが忍耐を生み出すことをあなたは知っているからです。あなたが何一つ欠けることなく成熟し、完全になるために、忍耐がその働きを終えてください。

2. イザヤ書 40:29-31 - 神は疲れた者に力を与え、弱い者の力を強めます。若者でさえ疲れて疲れ果て、若者はつまずいて転んでしまいます。しかし、主に望みを持つ者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を広げて飛び立ちます。彼らは走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。

ネヘミヤ 6:10 その後、私はメヘタベエルの子デラヤの子シェマヤの家に行きましたが、彼は閉じ込められていました。そして彼は言った、「神の家、神殿内で一緒に集まりましょう。そして神殿の扉を閉めましょう。彼らはあなたを殺しに来るからです。」そう、夜になると彼らはあなたを殺しに来るでしょう。

シェマヤはネヘミヤに敵が自分を殺しに来ると警告し、神殿に隠れるように言いました。

1. 神の忠実さ: たとえ恐れているときでも

2. 逆境に立ち向かう：困難な時代の勇気

1. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. 詩篇 27:1 - 主は私の光であり、私の救いです。誰を恐れるべきでしょうか？主は私の人生の砦です。誰を恐れるべきでしょうか？

ネヘミヤ 6:11 そこで私は言いました、「私のような者が逃げるべきでしょうか？」そして、私と同じように、彼の命を救うために神殿に行く人がいるでしょうか？入りません。

ネヘミヤは危険から逃げることを拒否し、命を救うために勇敢にも神殿に入る選択をしました。

1. 逆境に直面してもしっかりと立つ

2. 困難な状況で強さを見つける方法

1. ピリピ 4:13 私を強めてくださるキリストによって、私は何でもできるのです。

2. ヤコブ 1:2-4 信仰の試練が忍耐を生み出すことを知っているので、さまざまな試練に遭遇したとき、それをすべて喜びと考えてください。

ネヘミヤ 6:12 そして、見よ、私は神が彼を遣わしたのではないことに気づきました。しかし、彼が私に対してこの預言を宣言したのは、トビアとサンバラットが彼を雇ったからです。

ネヘミヤは、神が自分に預言者を送ったのではなく、トビヤとサンバラトが自分に不利な預言を告げるために自分を雇ったことに気づきました。

1. 偽預言者の危険

2. 識別力

1. エレミヤ 23:32 - 「見よ、わたしは偽りの夢を預言する者たちに敵対する、と主は言われる。そして、それを語り、その虚偽と無謀な自慢によってわたしの民を惑わす者たちである。しかし、わたしは彼らを遣わしたり命令したりはしなかった。また、彼らはこの民に少しの利益も与えません」と主は言われる。

2. エペソ人への手紙 5:15-17 - それでは、自分がどのように歩むかをよく見てください。愚かな者としてではなく、賢い者として、時間を最大限に活用して歩きましょう。悪しき日々が続いているからです。したがって、愚かではなく、主の御心が何であるかを理解してください。

ネヘミヤ 6:13 それゆえ、彼が雇われたのは、私が恐れて罪を犯すためであり、彼らが悪い報告をする材料を手に入れるためであり、彼らが私を非難するためでした。

ネヘミヤは敵たちから、恐れて罪を犯すよう警告されました。そうすれば彼らは彼を非難するでしょう。

1. 私たちは恐怖に負けて罪を犯してはなりません。

2. 悪い報告や非難に直面しても、私たちは毅然とした態度を保つべきです。

1. マタイ 10:28 - 体を殺しても魂を殺せない者たちを恐れてはなりません。むしろ、地獄で魂も肉体も滅ぼすことができる彼を恐れてください。

2. ペテロ第一 3:14 - しかし、たとえ義のために苦しむとしても、あなたは祝福されるでしょう。彼らを恐れたり、悩んだりする必要はありません。

ネヘミヤ 6:14 わが神よ、彼らの業績によると、トビヤとサンバラト、そして女預言者ノアデヤと他の預言者たちのことを考えてください。そうすれば私は恐れを抱くことになるでしょう。

ネヘミヤは神に、トビヤ、サンバラット、ノアデヤ、そして自分を脅迫しようとした他の預言者たちの業を思い出してほしいと求めています。

1. 恐怖の力: 反対派に怯えないでください

2. 恐怖の克服：逆境に直面したときに神の力に頼る

1. イザヤ書 41:10 - 「だから、恐れるな。わたしはあなたとともにいるから。狼狽することはない。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助けよう。わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. テモテ第二 1:7 - 「神が私たちに与えてくださったのは、恐れの霊ではなく、力と愛と健全な心の霊です。」

ネヘミヤ 6:15 こうして城壁はエルルの月の二十五日、つまり五十二日で完成した。

ネヘミヤとエルサレムの人々は力を合わせて52日間で城壁を完成させました。

1. 一致の力 - ネヘミヤ 6:15

2. 協力することの強さ - ネヘミヤ 6:15

1. 伝道の書 4:9-12 - 二人のほうが一人よりも優れています。なぜなら、彼らはその労働に対して十分な見返りがあるからです。

2. コロサイ 3:12-17 - それでは、神に選ばれた者として、聖なる愛される同情心、優しさ、謙虚さ、柔和、忍耐を身につけてください。

ネヘミヤ 6:16 そして、私たちの敵はみなこれを聞き、また私たちの周囲にいた異教徒もみなこれらのことを見たとき、彼らは大いに落胆した。彼らは、この働きが私たちのものであると悟ったからである。神。

神の奇跡的な働きは、私たちの敵さえ恥じ入るほどのものです。

1. 神の奇跡の力

2. すべての人は神の働きを見るでしょう

1. イザヤ書 55:8-9 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

2. 使徒 2:22 イスラエル人よ、この言葉を聞いてください。ナザレのイエス、あなたがたも知っているように、神は奇跡と不思議としるしによってあなたがたの間で神を認めた人です。

ネヘミヤ 6:17 さらに当時、ユダの貴族たちはトビヤに多くの手紙を送り、トビヤの手紙が彼らのもとに届きました。

ネヘミヤは、ユダの貴族からトビヤに送られた欺瞞と虚偽の手紙について警告を受けました。

1. 私たちは他人の欺瞞や嘘に注意し、気づかなければなりません。

2. 私たちを騙そうとしている人の言葉を信用しないでください。

1. 箴言 14:15 - 素朴な人はすべてを信じますが、思慮深い人は自分の歩みをよく考えます。

2. エペソ人への手紙 4:14 - それは、私たちがもはや子供でなく、波に揺られたり、あらゆる教義の風や人間の狡猾さ、欺瞞的な計略に振り回されたりすることがないためです。

ネヘミヤ 6:18 というのは、彼はアラの子シェカヌヤの婿だったから、ユダには彼に誓った人がたくさんいたからである。その息子ヨハナンはベレキヤの子メシュラムの娘をめとった。

ネヘミヤは、シェカニヤの義理の息子であり、その息子ヨハナンがメシュラムの娘と結婚したため、ユダで人気がありました。

1. 神は私たちの人間関係を利用して、私たちを神に近づけることができます。

2. 結婚は人々を結びつける関係を築くために利用できます。

1. 箴言 18:24 - 多くの友を持つ人は滅びるかもしれないが、兄弟よりも寄り添う友がいる。

2. 伝道者の書 4:9-12 - 二人のほうが一人よりも優れています。なぜなら、彼らは労働の見返りが大きいからです。どちらかが倒れても、一方がもう一方を助けることができます。しかし、倒れても助けてくれる人がいない人は可哀想です。また、二人で寝転ぶと暖かいです。しかし、どうやって一人で体を温めることができるのでしょうか？ 1 人が圧倒されても、2 人なら自分自身を守ることができます。 3 本のより線のコードはすぐに切れることはありません。

ネヘミヤ 6:19 また、彼らは私の前で彼の善行を報告し、私の言葉を彼に言いました。そしてトビアは私を怖がらせるために手紙を送りました。

トビヤはネヘミヤに脅迫状を送り脅迫しようとしましたが、人々はネヘミヤの善行を報告し、神の言葉で彼を励ましました。

1. 神は常に私たちの味方であり、私たちに危害を加えようとする者たちから私たちを守ってくださいます。

2. 私たちは常に他の人の善行を報告し、神の言葉で彼らを励ます準備ができている必要があります。

1. 詩篇 91:11 - 「彼はあなたの天使たちに、あなたのすべての道であなたを守るように命じるからです。」

2. ローマ人への手紙 8:31 - 「神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか。」

ネヘミヤ記 7 章は、城壁完成後のエルサレムの人口を確保し、組織することの重要性に焦点を当てています。この章では、秩序を確立し、都市を保護し、住民の系図をたどるネヘミヤの努力に焦点を当てています。

第 1 段落: この章は、ネヘミヤがハナニとハナニヤをエルサレムの治安対策を監督する司令官に任命するところから始まります。彼は町の門を守り、特定の時間にのみ開くようにする必要性を強調しています（ネヘミヤ 7:1-3）。

第 2 段落: 物語は、帰還した流刑者の名簿を収集するというネヘミヤの決定に移ります。彼はこの仕事をイドという名前の信頼できる人物に割り当て、イドは各家族の家系図に関する情報を注意深く記録します（ネヘミヤ 7:4-5）。

第 3 段落: この記述は、ネヘミヤが何年も前にゼルバベルとともにバビロンから戻ってきた人々の名前を含むリストをどのように見つけたかを説明しています。このリストは、エルサレムの人口を確立するための参照点として機能します (ネヘミヤ 7:6-73)。

第 4 段落: この物語は、エルサレムに再人口を与えるというネヘミヤの取り組みを強調して終わります。彼はさまざまな町や村の人々が都市に定住し、都市の成長と発展を確実にするよう奨励しています（ネヘミヤ 7:73b-73c）。

要約すると、ネヘミヤ記 7 章は、エルサレムの城壁の再建後に経験した組織と保存について描いています。任命を通じて表明されたセキュリティと、登録を通じて達成された文書化を強調します。参考のために入手した歴史的記録に言及し、再人口への招待状を提示 安定性を表す具体例 再構築に向けた修復に関する肯定 創造主である神と選ばれた民であるイスラエルとの契約関係を尊重することへのコミットメントを示す遺言

ネヘミヤ 7:1 さて、城壁が建てられ、わたしが戸を設置し、門番と歌い手とレビ人が任命されたとき、

ネヘミヤと神の民はエルサレムの城壁を再建するという任務を完了しました。

1: 神の民は団結して働くとき、偉大なことを成し遂げることができます。

2: 神は私たちに、自分の賜物と才能を神の目的に奉仕するよう呼びかけています。

1: エペソ 4:3-6 平和のきずなを通して御霊の一致を保つためにあらゆる努力をしてください。あなたが召されたときに一つの希望に召されたのと同じように、体も霊も一つです。一人の主、一つの信仰、一つの洗礼。唯一の神でありすべての父であり、すべてを支配し、すべてを貫き、すべてのうちにおられる方です。

2: コロサイ 3:23-24 何をするにしても、人間の主人のためではなく、主のために働くように、心を尽くしてそれに取り組みなさい。報酬として主から相続財産を受け取ることができると知っているからです。あなたが仕えているのは主キリストです。

ネヘミヤ 7:2 わたしは、兄のハナニと、宮殿の支配者ハナニヤにエルサレムの統治を任せました。彼は忠実な人で、多くの人よりも神を畏れていたからです。

著者は弟のハナニとその統治者ハナニヤの忠実さと神への畏れを称賛します。

1. 神はご自身を恐れる忠実な男女を求めておられます

2. 神を恐れることの報酬

1. 箴言 14:26-27 「主を恐れる者は安全なとりでを持ち、その子らにとっては避難所となる。主を畏れることは命の泉であり、人を死の罠から遠ざける。

2. ヨシュア 24:14-15 ですから、今、主を畏れ、誠実に、忠実に仕えましょう。あなたたちの先祖が川の向こうやエジプトで仕えていた神々を捨て、主に仕えなさい。そして、もし主に仕えることがあなたの目に悪であるなら、今日、誰に仕えるかを決めなさい。川の向こうの地域であなたの先祖が仕えていた神々か、それともあなたが住んでいる土地のアモリ人の神々か。しかし、私と私の家に関しては、主に仕えます。

ネヘミヤ 7:3 そこで私は彼らに言った、「太陽が暑くなるまではエルサレムの門を開いてはなりません。」そして、彼らが待機している間、ドアを閉め、鉄格子を閉めさせ、エルサレムの住民の見張りを任命し、全員が彼の見張りであり、全員が彼の家に向かうよう任命しました。

エルサレムの住民は見張り人に任命され、それぞれが自分の家を守るよう割り当てられました。

1. 警戒することの重要性

2. コミュニティと団結の力

1. マタイ 24:43 - しかし、このことを知っておいてください。もし家の主人が、夜のどの時間帯に泥棒が来るかを知っていたら、起きていて家に侵入させなかったでしょう。

2. 箴言 3:21-22 - わが子よ、これらの健全な知恵と思慮分別を見失わないでください。そうすれば、それらはあなたの魂の命となり、あなたの首の飾りとなるでしょう。

ネヘミヤ 7:4 さて、その町は大きくて大きかったが、そこに住む人は少なく、家も建てられていなかった。

街は大きくて素晴らしかったですが、住んでいる人は少なく、家も建っていませんでした。

1: たとえそれがどれほど困難に見えるとしても、神は私たちに神の王国を築くよう呼びかけておられます。

2: 共通の目的のために団結すると、私たちの信仰は強化されます。

1: マタイ 16:18 言っておくが、あなたはペテロだ。わたしはこの岩の上にわたしの教会を建てる。地獄の門もそれに打ち勝つことはできない。

2: 詩篇 127:1 主が家を建てなければ、家を建てる者の労苦は無駄である。

ネヘミヤ 7:5 そして、私の神は、貴族、支配者、民を集め、系図によって数えられるようにと私の心に託されました。そして、最初に思いついた彼らの家系図の台帳を見つけ、そこにこう書かれていたのを見つけました。

ネヘミヤは自分のところに来た人々の系図の記録を見つけ、神はそれをネヘミヤの心に入れて彼らを集めました。

1. 私たちの遺産を調べる: ネヘミヤ 7:5 の研究

2. 私たちのルーツを理解する: ネヘミヤ 7:5 を見てください

1. マタイ 1:1-17 - イエス・キリストの系図

2. 使徒 17:26 - 神は一人の人からすべての国民を造られました。

ネヘミヤ 7:6 これらは、バビロンの王ネブカドネザルが連れ去った人々のうち、捕囚から上って来た州の子らで、エルサレムとユダに戻って来た者たちである。彼の街。

バビロニア人の捕囚後、この属州の子供たちはエルサレムとユダのそれぞれの都市に戻りました。

1. 帰還の希望：バビロニア人の捕囚から学ぶ

2. 神の民の力: エルサレム市の再建

1. エレミヤ 29:4-14

2. 詩篇 126:1-6

ネヘミヤ 7:7 ゼルバベル、イエシュア、ネヘミヤ、アザリヤ、ラアミア、ナハマニ、モルデカイ、ビルシャン、ミスペレト、ビグバイ、ネホム、バアナと一緒に来た人たち。私が言うには、イスラエルの人々の数はこれでした。

この箇所には、ゼルバベル、イエシュア、ネヘミヤとともにエルサレムの城壁を再建するために来た人々の名前が列挙されています。

1. 神のタイミング: 再建の準備 - ネヘミヤ 7:7

2. 共通の大義のために協力する - ネヘミヤ 7:7

1. 伝道の書 4:9-12 - 二人のほうが一人よりも優れています。なぜなら、彼らはその労苦に対して良い報いがあるからです。

2. ローマ 12:4-5 - 一つの体に多くの部分があり、その部分がすべて同じ機能を持っているわけではないのと同じように、私たちは多くても、キリストにあって一つの体であり、個々の部分は互いに異なります。

ネヘミヤ 7:8 パロシュの子孫は二千百七十二人。

この箇所には、パロシュの子供たちの数が二千百七十二人であると記されています。

1. 数を数える重要性: パロシュの子供たちの物語。

2. 私たちの神は数の神です。ネヘミヤ 7:8 の重要性を理解します。

1. 民数記 3:14-39 - 主はシナイの荒野でモーセに告げて言われた、「イスラエルの子らの全会衆を、家族ごと、父の家ごとに、名前の数に従って人口調査をしなさい」 、すべての男性を個別に。

2. ルカ 2:1-7 - そして当時、カエサル・アウグストゥスから全世界を登録すべきだという法令が出されました。この国勢調査はキリニウスがシリアを統治していたときに初めて行われた。それで全員が登録され、全員が自分の都市に行きました。

ネヘミヤ 7:9 シェパテヤの子孫は三百七十二人。

この箇所はシェファテヤの民、その数372人について言及しています。

1: 神の愛は驚くべきものであり、すべてを包含します。神は私たち全員を、たとえ数が少ないように見える人たちも含めて知っています。

2: 神は数字と詳細の神です。神はシェファテヤの子孫の正確な数をご存知であり、彼らのことを気遣っておられます。

1: 詩篇 147:4 神は星の数を定め、それぞれを名前で呼びます。

2: ルカ 12:7 確かに、あなたの頭の毛にはすべて番号が付いています。恐れることはありません。あなたは多くのスズメよりも価値があります。

ネヘミヤ 7:10 アラの子孫は六百五十二人。

ネヘミヤは人々とその家族のリストを記録しており、そこにはアラの子らの数が652人も含まれていました。

1. 神の忠実さ: ネヘミヤはアラの子孫の数が 652 人であると記録しており、神の民を追跡する神の忠実さを示しています。

2. 神の配慮: ネヘミヤは、最も小さな家族であっても責任を負っていたと記録しており、神の配慮と細部への配慮を示しています。

1. 詩篇 147:4 - 彼は星の数を数えます。彼はそれらすべてに名前を付けます。

2. ルカ 12:7 - 確かに、あなたの頭の毛はすべて番号が付けられています。恐れることはありません。あなたは多くのスズメよりも価値があります。

ネヘミヤ 7:11 パハトモアブの子孫、イエシュアとヨアブの子孫のうち、二千八百十八人。

ネヘミヤ 7章11節には、パハトモアブの子ら、すなわちイエシュアとヨアブの子らの数が二千八百十八人だったと記録されています。

1. あなたの祝福を数えてください: 神の忠実さの例としてネヘミヤ 7:11 を見てください。

2. 遺産の力: パハトモアブ、イエシュア、ヨアブの系図を調べる。

1. 詩篇 103:2-4 - 私の魂よ、主を讃美します。そしてあなたのすべての罪を赦し、あなたのすべての病気を癒し、あなたの人生を穴から救い出し、愛と憐れみの冠をあなたに与えてくださる主の恩恵をすべて忘れないでください。

2. 申命記 7:13 - 神はあなたを愛し、あなたを祝福し、あなたの数を増やしてくださいます。神はあなたの先祖に与えると誓った土地にある、あなたの子宮の果実、あなたの土地の作物、あなたの穀物、新しいワインとオリーブ油、あなたの群れの子牛と羊の子羊を祝福してくださるでしょう。

ネヘミヤ 7:12 エラムの子孫は千二百五十四人。

ネヘミヤの時代、エラムの人口は1254人でした。

1. あなたの祝福を数えてください: ネヘミヤからの満足についてのメッセージ 7:12

2. 一致の価値: ネヘミヤの時代の神の民

1. 詩篇 48:14 この神は、世々限りなく私たちの神だからです。彼は死ぬまで私たちの導き手であってくださいます。

2. 使徒 2:44-45 そして、信じた人たちはみな一緒にいて、すべての共通点を持っていました。そして彼らは必要に応じて所有物や品物を売り、全員に配りました。

ネヘミヤ 7:13 ザトゥの子孫は八百四十五人。

この一節には、ザットゥの子供の数が845人であると記載されています。

1. たとえそれが大したことではないように見えても、神が私たちに与えてくださったすべての祝福に感謝すべきです。 2. 私たちに対する神の愛と配慮は、最も小さな細部にまで表れています。

1. ヤコブ 1:17 - すべての良い完全な賜物は上から来て、天の光の父から降りてくるものであり、移り変わる影のように変わることはありません。 2. 詩篇 139:17-18 - 神様、あなたの思いは私にとってなんと貴重なものでしょう。それらを合計すると、なんと膨大なことでしょう！数えてみたら、その数は砂粒よりも多かったでしょう。目が覚めても、私はまだあなたと一緒にいます。

ネヘミヤ 7:14 ザッカイの子孫は七百三十人。

この一節にはザッカイの子孫の数が760人であることが記されています。

1. 神は私たち一人ひとりに計画を持っており、私たちに使命を託しています。

2. 私たちの数は小さく見えるかもしれませんが、世界に大きな変化をもたらすことができます。

1. コリント人への第一の手紙 12:22-27 - 神は、私たちが力を合わせて神の王国を築くことができるように、私たち一人一人にさまざまな賜物を与えてくださいました。

2. マタイ 21:16 - イエスを賛美する子供たちでさえ、小さな数が大きな影響を与えることができることを示しました。

ネヘミヤ 7:15 ビヌイの子孫は六百四十八人。

ネヘミヤは、ビヌイの子供たちの数が648人だったと記録しています。

1. 約束を守る神の忠実さ - ネヘミヤ 7:15

2. 信者の生活における従順の重要性 - ネヘミヤ 7:15

1. 申命記 7:9 - したがって、あなたの神、主は神であり、ご自分を愛し、戒めを守る者たちとの契約と確固たる愛を千世代に渡って守られる忠実な神であることを知りなさい。

2. 詩篇 103:17-18 - しかし、主の揺るぎない愛は、主を恐れる者たちに永遠から永遠に続き、主の義は子らの子たち、そして主の契約を守り、主の戒めを忘れずに行う者たちに与えられます。

ネヘミヤ 7:16 ベバイの子孫は六百二十八人。

この一節には、ベバイの子供たちの数は608人であると記載されています。

1. コミュニティ内の各個人を数え、認識することの重要性。

2. たとえ少数であっても、神の民に対する神の忠実さの力。

1. 民数記 3:14-16 - 神はモーセにイスラエル人の数を数えるように命じました。

2. 詩篇 46:11 - 神はご自分の民にとって避け所です。

ネヘミヤ 7:17 アズガドの子孫は二千三百二十二人。

ネヘミヤはアズガドの子供たちの数を二千三百二十二人と記録しています。

1. 忠実に記録を残すことの力 - ネヘミヤ 7:17

2. 忠実な人を世話することの重要性 - ネヘミヤ 7:17

1. エレミヤ 9:23-24 - 主はこう言われます。「賢者は自分の知恵を誇ってはならない、強い人は自分の力を誇ってはいけない、金持ちは自分の富を誇ってはならない。しかし、栄光を放つ人は、私を理解して知っていること、私が主であり、愛ある親切と裁きと正義を地上に行使していることを、このことで栄光にしましょう。わたしはこれらを喜ぶからである、と主は言われる。

2. ローマ 12:9-10 - 偽善のない愛を保ちましょう。悪とは何なのかを忌み嫌う。良いものにしがみつきます。お互いに敬意を表し、兄弟愛をもって互いに優しく愛情を注ぎ合いましょう。

ネヘミヤ 7:18 アドニカムの子孫は六百七十人。

この一節には、アドニカムの子供の数は667人であったと記載されています。

1. 数字の力: 神は数字を使ってご自身の計画を明らかにする方法

2. 従順と忠実さ: 神は自分の道を歩む人々にどのように報われるか

1. ルカ 12:32、「小さな群れよ、恐れることはありません。あなたがたに王国を与えてくださるのは、あなたの父の喜びなのです。」

2. ガラテヤ 6:9、「善行に疲れないようにしましょう。私たちが失神しなければ、時が来れば刈り取ることができるからです。」

ネヘミヤ 7:19 ビグバイの子孫は二千七人。

この一節には、ビグバイの子供たちの数は二千三百七十人であると述べられています。

1. 家族の大小に関係なく、神は私たち一人一人のために計画を持っています。

2. 私たちは、自分の状況がどのようなものであっても、私たちに備えてくださる神の計画を信頼しなければなりません。

1. エレミヤ 29:11 - 「わたしはあなたがたのために持っている計画を知っている」と主は宣言されます、「それはあなたを繁栄させる計画であり、あなたを傷つけることではなく、あなたに希望と未来を与える計画です。」

2. イザヤ書 55:8-9 - 「わたしの考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方も私のやり方ではありません」と主は言われます。 「天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いのです。」

ネヘミヤ 7:20 アディンの子孫は六百五十五人。

この一節には、アディンの子供たちの数は655人であると記載されています。

1: 神の忠実さの力はアディンの子供の数に表れます。

2: 偉大な国家を築くという神の約束は、アディンの子供たちを通して実現しました。

1: 申命記 7:7-9 「主があなたに愛を注いだのではなく、あなたがたを選ばれたのは、あなたがたがどの民よりも多かったからだ。あなたがすべての民の中で最も少なかったからである。しかし、主はあなたを愛されたので、そして、あなたがたの先祖たちに誓った誓いを守るために、主は力強い御手であなたを導き出し、奴隷の家から、エジプト王ファラオの手からあなたを救い出してくださったのではないでしょうか。あなたの神よ、彼は神、忠実な神であり、彼を愛し、千世代に渡って彼の戒めを守る者たちと契約を守り、憐れみを与えてくださいます。」

2: 創世記 22:17-18 - 「わたしは祝福をもってあなたを祝福し、増やすことにおいて天の星や海岸の砂のようにあなたの種を増やします。そしてあなたの種は、敵の門よ、そしてあなたの子孫において、地上のすべての国々は祝福されるであろう、あなたは私の声に従ったからだ。」

ネヘミヤ 7:21 ヒゼキヤのアテルの子孫は九十八歳。

この箇所には、ヒゼキヤのアテルの子孫の数が98人であると記されています。

1. ヒゼキヤの忠実さ: 神の民に対する神の備えを考察する。

2. ヒゼキヤの遺産: 信仰と従順の祝福。

1. イザヤ書 38:1-5、ヒゼキヤの信仰と死に直面した神の前での謙虚さ。

2. 歴代誌第二 32:1-23、アッシリアの侵略に直面したヒゼキヤの信仰と勇気。

ネヘミヤ 7:22 ハシュムの子孫は三百二十八人。

ハシュムの人々の数は三百二十八名でした。

1: 私たちの数が何であろうと、私たちは皆、神の目には価値があるのです。

2: 強さは数ではなく神から来る。

1: ルカ 12:4-7 - 「友人たち、あなたたちに言いますが、死体を殺した者たちを恐れてはなりません。その後は何もできなくなります。しかし、あなたたちが誰を恐れるべきかを私はあなたたちに示します。その人を恐れなさい。あなたの体は殺され、あなたを地獄に投げ込む権限を持っています。はい、言いますが、彼を恐れてください。5羽のスズメが2ペニーで売られているのではありませんか？それでも、そのうちの1羽が神に忘れられることはありません。本当に、あなたの頭の毛そのものが怖がらないでください、あなたにはたくさんのスズメよりも価値があるのです。

2: 詩篇 139:13-15 - あなたは私の最も奥深い存在を創造されました。あなたは母の胎内で私を結び合わせてくれました。私があなたを讃美するのは、私が恐ろしいほどに素晴らしく造られているからです。あなたの作品は素晴らしいです、私はそれをよく知っています。私が秘密の場所で作られたとき、地の底で一緒に編まれていたとき、私の骨格はあなたから隠されていませんでした。

ネヘミヤ 7:23 ベザイの子孫は三百二十四人。

ベザイの人口は324人でした。

1: 神の計画は完璧であり、完全です。何事も偶然に委ねられることはありません。

2: すべての人は神の目に価値がある。

1: ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2: 詩篇 8:4-5 - あなたが彼らに気を配っている人間、あなたが彼らを気遣っている人間とは何ですか？あなたは彼らを天使よりも少し低くし、彼らに栄光と名誉の冠を与えました。

ネヘミヤ 7:24 ハリフの子孫は百十二人。

ネヘミヤ 7 章 24 節には、ハリフの子供が 112 人いたと記録されています。

1. 神は私たち全員に番号を付け、私たち一人一人を名前で知っています。

2. 私たちは神の目に忘れられたり、取るに足らないものではありません。

1. 詩篇 139:16 - あなたの目は私の形のない体を見ました。私に定められたすべての日々は、そのうちの一つが現実になる前にあなたの本に書かれていました。

2. ルカ 12:7 - 確かに、あなたの頭の毛はすべて番号が付けられています。恐れることはありません。あなたは多くのスズメよりも価値があります。

ネヘミヤ 7:25 ギベオンの子孫は九十五歳。

ネヘミヤはギベオン人の数を95人と記録しています。

1. 数の力: ネヘミヤ 7:25 の重要性を理解する

2. 神の忠実さ: ネヘミヤ 7:25 は神の忠実さをどのように実証しているか

1. 詩篇 105:34-35 彼が語ると、いなご、数え切れないほどのバッタがやって来た。神は彼らを地の底、野原の溝に定住させました。

2. 出エジプト記 12:37-38 イスラエル人は、子供たちを除いて約60万人が徒歩でラムセスからスコトまで旅をしました。さまざまな仲間の群衆も彼らと一緒に登って行き、群れや群れ、さらには家畜さえも連れて行きました。

ネヘミヤ 7:26 ベツレヘムとネトファの人々は百四十八人。

ネヘミヤはベツレヘムとネトパの人々を列挙しており、合計188人です。

1. 団結の力 - 個々の強みがどのように結集して強力なコミュニティを形成するか

2. 神の忠実さ - 神が民への約束をどのように果たすか

1. 使徒 2:44-47 - 初代教会の信者の共同体は、すべての資源を共有しました。

2. エペソ 4:1-6 - パウロは信者たちが互いに交流する際に、一致し、謙虚で、穏やかになるよう勧めています。

ネヘミヤ 7:27 アナトテの人々は百二十八人。

ネヘミヤは、アナトテの人々の数が128人だったと記録しています。

1. 数字で見る神の忠実さ - ネヘミヤ 7:27 を振り返って

2. 神の配慮はすべての人に与えられる - ネヘミヤ記 7:27 を調べる

1. 出エジプト記 30:12-16 - イスラエルの国勢調査に対する神の指示

2. エレミヤ 1:1-3 - 名前と使命によるエレミヤへの神の呼びかけ

ネヘミヤ 7:28 ベタズマベトの人々は四十二人。

この箇所には、ベサズマベトには 42 人の男性がいたことが述べられています。

1. 忠実な少数派: 小さなグループの力

2. コミュニティの重要性: 共通の目標を達成するために協力する

1. 箴言 27:17 - 鉄が鉄を研ぐように、ある人が他の人を研ぎます。

2. 使徒 2:44-45 - 信者たちは皆一緒にいて、すべての共通点がありました。彼らは必要とする人に与えるために財産や所有物を売りました。

ネヘミヤ 7:29 キルヤテヤリム、ケフィラ、ベエロトの人々は七百四十三人。

キルジャトヤリム、ケフィラ、ベーロートの人々は合計743人でした。

1. 神の祝福は数字の力で与えられる

2. 団結力の強さ

1. 創世記 11:6 - そして主は言われた、「見よ、民は一つであり、彼らはみな一つの言語を持っている。そして彼らはこれをやり始めます。そして今、彼らがやろうと想像したことを妨げるものは何もありません。

2. 箴言 27:17 - 鉄は鉄を研ぎます。そこで男は友人の顔を険しくする。

ネヘミヤ 7:30 ラマとガバの人々は六百二十一人。

ラマとガバの人々の数は621人でした。

1: 神は、ご自身の目的を果たすために、あらゆる規模や数の人々を用います。

2: 一見取るに足らないような状況でも、私たちは神の力を信頼できます。

1: ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2: 1 コリント 1:26-27 - 兄弟姉妹の皆さん、召されたときの自分の姿を思い出してください。あなた方の多くは人間の基準から見て賢明ではありませんでした。影響力のある人は多くはありませんでした。高貴な生まれの人は多くはありませんでした。しかし、神は賢い人たちに恥をかかせるために、世の愚かなことを選びました。神は強い者に恥をかかせるために、世の弱いものを選びました。

ネヘミヤ 7:31 ミクマスの人々は百二十二人。

この一節では、122 名を数えるミシュマスの人々について言及しています。

1: たとえ民の数が少なくても、神の民を守ってくださった神の忠実さを私たちは思い出させられます。

2: 私たちの人生は、人数の大小に関係なく、神に仕え、神の目的を達成するために使えます。

1: 使徒 4:4 「そして、信じた者たちの多くがやって来て、告白し、自分たちの行いを見せた。」

2: ローマ人への手紙 8:31 - 「それでは、これらのことについて何と言えばよいでしょうか。神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか。」

ネヘミヤ 7:32 ベテルとアイの人々は百二十三人。

ベテルとアイの男性の数は123人でした。

1: 神の完全な備え - 神は私たちが必要とするものを正確に備えてくださいました。

2: 神の完全数 - 神の完全数がこの一節に見られます。

1: マタイ 10:30 - 「そして、あなたの頭の髪の毛さえもすべて番号が付けられています。」

2: 詩篇 147:4 - 「神は星の数を告げ、すべてをその名で呼ぶ。」

ネヘミヤ 7:33 もう一方のネボの人々は五十二人。

もう一方のネボの男たちは52人だった。

1: たとえ旅がどれほど困難であっても、私たちは義人の一人に数えられるよう努力すべきです。

2: コミュニティとして、私たちは目標を達成するために団結するよう努めるべきです。

1: コロサイ 3:12-14 したがって、神に選ばれた民、聖く、心から愛されている者として、同情心、優しさ、謙虚さ、優しさと忍耐を身に着けてください。お互いに忍耐し、誰かに対して不満を抱いている人がいたら許し合いましょう。主があなたを赦してくださったように、赦してください。そして、これらすべての美徳の上に愛がかぶせられ、それがそれらすべてを完全な統一に結びつけます。

2: ピリピ 2:3-4 利己的な野心やむなしいうぬぼれから何事も行ってはいけません。むしろ、謙虚さをもって自分より他人を大切にし、自分の利益ではなく、お互いの利益に目を向けてください。

ネヘミヤ 7:34 もう一方のエラムの子孫は千二百五十四人。

ネヘミヤはエラム人の数を1,254人と記録しています。

1. 「神の忠実な備え: あらゆる祝福を数え上げる」

2.「神の完璧な秩序: 数字の物語」

1. 詩篇 128:1-2 - 「主を畏れ、その道を歩む者はすべて幸いです。あなたは自分の労働の成果を食べるでしょう。あなたは祝福され、あなたはうまくいくでしょう。」

2. ヨハネ 10:10 - 「盗人は盗んだり、殺したり、滅ぼしたりするためだけに来ます。わたしが来たのは、彼らがいのちを得て、それを豊かに持つためです。」

ネヘミヤ 7:35 ハリムの子孫は三百二十人。

この通路は、320人を数えるハリムの子供たちの重要性を強調している。

1.「神の変わらぬ愛: ハリムの子供たちの事件」

2.「ハリムの子供たちの希望：神の約束の寓話」

1. 詩篇 127:3-5 「見よ、子供たちは主からの財産であり、子宮の実は報酬である。戦士の手にある矢のようなものは、若い頃の子供たちである。自分の命を満たす人は幸いである」彼らと一緒に震えなさい! 彼が門の中で敵と話すとき、恥をかかされることはありません。」

2. イザヤ書 49:25 「主はこう言われる、『力ある者の捕虜も捕らえられ、暴君の獲物も救われる。わたしはあなたと争う者たちと戦い、あなたの子供たちを救うからである。』 」

ネヘミヤ 7:36 エリコの子孫は三百四十五人。

ネヘミヤ記 7章36節には、エリコから来た人の数が345人と記録されています。

1. 神の忠実さ: 混乱の真っただ中にあっても、神は忠実であり、約束を守ると信頼できます。

2. 団結の力: ネヘミヤによるエルサレムの城壁の再建は、団結と協力の力を示しています。

1. 創世記 11:6 - そして主は言われた、「見よ、彼らは一つの民であり、一つの言語を持っている。これは彼らが行うことの始まりに過ぎない。」そして、彼らがやろうとしていることは、今や彼らにとって不可能ではなくなります。

2. ダニエル 3:8-18 - したがって、当時、あるカルデア人が名乗り出てユダヤ人を悪意を持って非難しました。彼らはネブカドネザル王に、「王よ、永遠に生きてください！」と宣言しました。おお王よ、あなたは、ホルン、パイプ、リラ、トライゴン、ハープ、バグパイプ、その他あらゆる種類の音楽の音を聞く者は皆、ひれ伏して黄金の像を崇拝しなければならないという法令を制定しました。そして、ひれ伏して礼拝しない者は、燃える炉に投げ込まれるであろう。

ネヘミヤ 7:37 ロデ、ハディド、オノの子らは七百二十一人。

ネヘミヤはロド、ハディド、オノから来た人々の数を721人と記録しています。

1. 団結の力: ロッド、ハディド、オノの人々は団結したコミュニティの強さをどのように示したか

2. 神の奇跡的な備え: ロド、ハディド、オノの人々に関するネヘミヤの忠実な記録は神の寛大な備えをどのように明らかにしたか

1. 詩篇 133:1 - 見よ、兄弟が団結して暮らすのは、なんと素晴らしく楽しいことでしょう。

2. 民数記 1:46 - つまり、リストされているものはすべて 603,550 人ということになります。

ネヘミヤ 7:38 セナアの子孫は三千九百三十人。

ネヘミヤ 7 章 38 節には、セナア部族の人々の数が 3,930 人だったと記されています。

1. 数えられることの重要性: ネヘミヤ 7:38 の研究。

2. すべての魂の価値: ネヘミヤ 7:38 の考察。

1. 詩篇 139:13-16 あなたは私の内なる部分を形作ってくださいました。あなたは母の胎内で私を編んでくれました。私は恐ろしいほどに素晴らしく造られているので、あなたを讃美します。あなたの作品は素晴らしいです。私の魂はそれをよく知っています。私が地の底で複雑に編み込まれて秘密裏に作られていたとき、私の骨格はあなたから隠されていませんでした。あなたの目は私の未形成の物質を見ました。あなたの本には、そのどれもが、まだ何もなかったときに私のために形成された日々が書かれていました。

2. マタイ 18:10-14 この小さな者たちの一人を軽蔑しないように注意してください。言っておきますが、彼らの天使たちは天でいつも天におられるわたしの父の顔を見ているからです。どう思いますか？ある人が百匹の羊を持っていて、その一匹が迷ったとしたら、その人は九十九匹を山に残して、迷った一匹を探しに行かないでしょうか。そして、もし彼がそれを見つけたら、本当に、あなたに言いますが、彼は一度も迷わなかった九十九よりもそれを喜ぶでしょう。ですから、これらの小さな者たちの一人が滅びることは、天におられるわたしの父のご意志ではありません。

ネヘミヤ 7:39 祭司：エシュア家のエダヤの子ら九百七十三人。

ネヘミヤは、イシュアの家の祭司の数を973人と記録しています。

1. 祭司たちの忠実さ - イエシュアの家の祭司たちの忠実さを見てみましょう。

2. 数字の意味 - 973 という数字の背後にある意味を探ります。

1. 出エジプト記 28:41 - 「そして、あなたはそれらをあなたの兄弟アロンとその息子たちに着せ、彼らに油を注ぎ、聖別し、祭司として私に仕えるようにしなければならない。」

2. 詩篇 133:1 - 「見よ、兄弟たちが団結して一緒に住むのは、なんとすばらしいことであり、なんと楽しいことだろう。」

ネヘミヤ 7:40 インメルの子孫は千五十二人。

この一節は、インメルの子供の数が 1,052 人であることに言及しています。

1. 神からの祝福を数える重要性 - ネヘミヤ 7:40

2. 神の忠実さを信頼する - ネヘミヤ 7:40

1. 詩篇 103:2 - 私の魂よ、主を祝福してください、そして主の恩恵をすべて忘れないでください

2. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

ネヘミヤ 7:41 パシュルの子孫は千二百四十七人。

ネヘミヤ 7章41節には、パシュルの子供の数が1,247人であると記されています。

1. 数の力: ネヘミヤ 7:41 の考察

2. 困難な時に神に頼る: ネヘミヤ 7:41 からの教訓

1. 詩篇 37:3-5 - 主を信頼し、善を行いなさい。この地に住み、忠実な者となります。主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いを叶えてくださるでしょう。主に道を捧げなさい。彼を信頼してください、そうすれば彼は行動するでしょう。

2. ヨハネ 14:1 - 「心を騒がせてはいけません。あなたは神を信じています。わたしも信じてください。」

ネヘミヤ 7:42 ハリムの子孫は千十七人。

ハリムの子供たちの数は1,170人でした。

1. 一致の価値: ネヘミヤ 7:42 を見て

2. 数の力: ネヘミヤ 7:42 の重要性を探る

1. 詩篇 133:1 - 見よ、兄弟が団結して暮らすのは、なんと素晴らしく楽しいことでしょう。

2. 伝道の書 4:12 - 一人が圧倒されても、二人は自分を守ることができます。 3 本のより線のコードはすぐに切れることはありません。

ネヘミヤ 7:43 レビ人：イエシュアの子ら、カドミエルの子ら、ホデバの子ら七十四人。

ネヘミヤはレビ人とその家族のリストを記録し、74人の個人を列挙しました。

1.「神の民に対する神の配慮: ネヘミヤのレビ人 7:43」

2.「レビ人の祝福と特権」

1. 申命記 10:8-9 「その時、主はレビ族を、主の契約の箱を担ぎ、主の前に立って奉仕し、主の御名によって祝福を宣言するために取り分けられた。今日やってください。」

2. 民数記 8:5-7 「主はモーセに言われた、『レビ族を連れて来て、祭司アロンに差し出して彼を助けさせなさい。彼らは会見の天幕で彼と共同体全体のために務めを果たさなければならない』 』

ネヘミヤ 7:44 歌い手はアサフの子ら百四十八人。

ネヘミヤ 7章44節には，神殿で奉仕するよう任命された歌い手たちについて言及されており，彼らはアサフの子らであり，その数は148人でした。

1. 音楽の力: 音楽はどのようにして私たちを神と、そしてお互いに結びつけるのか

2. 奉仕の重要性: 神殿で神に奉仕することの意味

1. 詩篇 98:1 ああ、主に向かって新しい歌を歌ってください。主はすばらしいことをしてくださったからです。彼の右手と聖なる腕は彼に救いをもたらしました。

2. コロサイ 3:16 キリストの言葉があなたの内に豊かに宿り、知恵を尽くして互いに教え、戒め、心の中で神に感謝しながら詩篇、賛美歌、霊的な歌を歌いましょう。

ネヘミヤ 7:45 門番たち：シャルムの子孫、アテルの子孫、タルモンの子孫、アクブの子孫、ハティタの子孫、ショバイの子孫、百三十八人。

ネヘミヤ 7章45節には、ポーターとして割り当てられた合計138人の名前が記されています。

1. 神は、私たちの役割や立場に関係なく、神の王国で奉仕するよう私たちを招いておられます。

2. 神の祝福にはさまざまな形がありますが、どんなに小さな奉仕でも神の王国にとっては非常に貴重です。

1. マタイ 20:25-28 - しかし、イエスは彼らを呼び寄せて、「異邦人の君主たちが彼らを支配しており、彼らが彼らに対して大きな権威を行使していることをあなたがたは知っています。」と言いました。しかし、あなたがたの間ではそうではありません。しかし、あなたがたの間で偉い人がいたら、その人をあなたの大臣にしなさい。そして、あなたたちの中で誰がかしらであっても、その人をあなたのしもべにしなさい。人の子が、仕えられるためではなく、仕え、多くの人の身代金として自分の命を与えるために来たのと同じである。

2. 1 コリント 3:9 - 私たちは神とともに働く労働者だからです。あなたがたは神の飼育者であり、神の建物です。

ネヘミヤ 7:46 ネティニム：ジハの子孫、ハシュパの子孫、タバオトの子孫、

ネティニムは神の家で仕えたギベオン人の子孫でした。

1: 私たちは皆、神の家に時間と奉仕を捧げたネティニムたちに感謝すべきです。

2: 私たちは皆、ギベオン人の子孫であり、彼らと同じように神に仕えるように努めるべきです。

1: ヨシュア 9:17-27 - ギベオン人はイスラエル人に仕える契約を結びました。

2: マタイ 20:25-28 - イエスは私たちに謙虚になって互いに仕えるように教えています。

ネヘミヤ 7:47 ケロスの子孫、シアの子孫、パドンの子孫、

この一節ではケロス、シア、パドンの子供たちについて言及しています。

1. すべての人に対する神の救いの計画: ネヘミヤの考察 7:47

2. 民を祝福する神の忠実さ: ネヘミヤ記 7:47

1. 出エジプト記 12:38 - 混合の群衆も彼らと一緒に上って行った。そして群れ、群れ、さらには牛も。

2. 詩篇 136:4 - ひとりで大きな奇跡を行う者に、その憐れみはとこしえに続くからです。

ネヘミヤ 7:48 レバナの子孫、ハガバの子孫、シャルマイの子孫、

この一節は、レバナの子供たち、ハガバの子供たち、そしてシャルマイの子供たちについての言及です。

1. コミュニティの重要性: レバナ、ハガバ、シャルマイの子供たちの団結を調べる

2. 先祖の価値に感謝する：レバナ、ハガバ、シャルマイの子供たちから学ぶ

1. ローマ 12:5 - 「ですから、私たちは、多くの人であっても、キリストにあって一つの体であり、個々は互いの部分なのです。」

2. 詩篇 133:1 - 「見よ、兄弟たちが団結して暮らすのは、なんと素晴らしく、楽しいことだろう。」

ネヘミヤ 7:49 ハナンの子孫、ギデルの子孫、ガハルの子孫、

この一節には、ハナンの子供たち、ギデルの子供たち、ガハルの子供たちという、イスラエル人の 3 つの家族について言及されています。

1. 神の目から見た家族の重要性

2. 私たちがどんなに小さくても、神は私たちを覚えておられます。

1. 申命記 6:6-9 そして、私が今日あなたに命じるこれらの言葉は、あなたの心に留めておくべきです。あなたは自分の子供たちにそれらを熱心に教え、家に座っているとき、道を歩くとき、横になるとき、そして起きるときにそれらのことを話さなければなりません。あなたはそれらをしるしとして手に結び、それらをあなたの目の間に前立てとして置かなければならない。あなたはそれをあなたの家の門柱と門に書き記さなければならない。

2. 詩篇 103:13-14 父親が子供たちに憐れみを示すように、主もご自分を恐れる者たちに憐れみを示されます。なぜなら、彼は私たちの枠組みを知っているからです。彼は私たちが塵であることを覚えています。

ネヘミヤ 7:50 レアヤの子孫、レジンの子孫、猫田の子孫、

レアヤ、レジン、ネコダの子供たちはネヘミヤ記 7:50 に記されています。

1. 聖書における神の民の保存

2. ネヘミヤにおける神の民の忠実な回復力

1. 申命記 4:31 - あなたの神、主は憐れみ深い神だからです。神はあなたを見捨てたり、滅ぼしたりはせず、また、あなたがたの先祖たちに誓いによって確認した契約を忘れることもありません。

2. 詩篇 105:8 - 彼は自分の契約、つまり自分が交わした約束を、千世代にわたって永遠に覚えています。

ネヘミヤ 7:51 ガザムの子孫、ウザの子孫、ファセアの子孫、

ガザムの子ら、ウザの子ら、ファセアの子らについてはネヘミヤ書 7章51節に記されています。

1: 神の無条件の愛 - 私たちが誰であるか、どこから来たかに関係なく、私たちに対する神の愛は常に存在します。

2: コミュニティの強さ - 信仰を共有し、お互いにサポートすることで、私たちはどのように強化されるのか。

1: ローマ人への手紙 8:38-39 「というのは、死も命も、天使も支配者も、現在のものも将来も、力も、高さも深さも、その他すべての被造物においては、何も存在しないと私は確信しているからです」私たちの主キリスト・イエスにおける神の愛から私たちを引き離すことができるのです。」

2: ガラテヤ 6:2 - 「互いに重荷を担いなさい。そうしてキリストの律法を全うしなさい。」

ネヘミヤ 7:52 ベサイの子孫、メウニムの子孫、ネフィシェシムの子孫、

この一節ではさまざまな人々のグループについて説明しています。

1. コミュニティの力: 神の民の豊かな多様性を讃える。

2. すべての人々に対する神の愛と備え。

1. 詩篇 147:3 - 「彼は心の傷ついた者を癒し、その傷を包んでくださる。」

2. ガラテヤ 3:28 - 「ユダヤ人もギリシャ人も、奴隷も自由人も、男性も女性もありません。あなたがたは皆、キリスト・イエスにあって一つだからです。」

ネヘミヤ 7:53 バクブクの子孫、ハクファの子孫、ハルフルの子孫、

この一節には、イスラエルの 3 つの氏族の名前が詳しく述べられています。

1. 神の民に対する神の祝福: イスラエルの氏族の物語

2. 血統の意味: 私たちの先祖を知ることが、私たちが自分の道を見つけるのにどのように役立つか

1. 申命記 6:20-25 - 子供たちに神の戒めを覚えておくように教えます。

2. ルツ 4:13-17 - 家族の先祖の重要性を探ります。

ネヘミヤ 7:54 バズリスの子孫、メヒダの子孫、ハルシャの子孫、

この一節では、バズリスの子供たち、メヒダの子供たち、ハルシャの子供たちの 3 つのグループについて言及しています。

1. 神の民に対する神の備え: ネヘミヤ記 7 章の考察

2. 神の民に対する神の忠実さ: ネヘミヤの例 7

1. ルツ 4:18-22 - 神の民に対する神の忠実さの一例としてのルツとボアズの結婚。

2. イザヤ書 41:10 - 神の民を見捨てないという神の約束。

ネヘミヤ 7:55 バルコスの子孫、シセラの子孫、タマの子孫、

この一節はバルコス、シセラ、タマの子供たちについて書かれています。

1. 世代の力: 忠実な先祖の遺産を祝う

2. 家族の問題: 忠実な遺産に根ざしていることの祝福

1. 詩篇 78:5-7 神はヤコブにおいて証しを確立し、イスラエルに律法を定めました。それは、次の世代、まだ生まれていない子供たちが彼らを知り、立ち上がって彼らに告げるために、私たちの先祖たちにその子供たちに教えるように命じました。それは彼らが神に希望を置き、神の業を忘れず、神の戒めを守るようにするためである。

2. テトス 2:3-5 年配の女性も同様に、敬虔な態度をとるべきであり、中傷したり、多量のぶどう酒の奴隷になったりしてはなりません。彼らは何が良いことなのかを教え、そのために若い女性たちに夫と子供たちを愛し、自制し、清く、家庭で働き、親切で、自分の夫に従順になるように訓練しなければならない。罵倒された。

ネヘミヤ 7:56 ネザイアの子孫、ハティパの子孫。

この一節はネザイアとハティファの子孫について説明しています。

1. 神の忠実さを思い出させる：ネザイアとハティファの遺産を祝う

2. 自分の遺産を尊重する: ネジヤとハティファの生涯から学ぶ

1. 申命記 4:9 - 「ただ自分自身に注意し、自分の魂を熱心に保ちなさい。目に見たものを忘れないように、また、それが生涯を通じて心から離れないように。それを子供たちに知らせてください。」そしてあなたの子供たちの子供たち。

2. 箴言 22:6 - 「子をその進むべき道に育てよ。そうすれば彼は年老いても、その道から離れることはない。」

ネヘミヤ 7:57 ソロモンの僕たちの子孫、ソタイの子孫、ソフェレトの子孫、ペリダの子孫、

ソロモンの僕の子供たちはソタイ、ソフェレト、ペリダでした。

1. 約束を果たす神の忠実さの力

2. 家族と遺産の重要性

1. ルツ 4:18-22

2. ローマ人への手紙 9:7-8

ネヘミヤ 7:58 ヤアラの子孫、ダルコンの子孫、ギデルの子孫、

この箇所では、ベニヤミン族の 3 つの家族、ジャーラ、ダルコン、ギデルについて言及しています。

1. ベニヤミンの人々の信仰から、困難な状況に直面しても彼らが神に忠実であったことを学ぶことができます。

2. 私たちは、ヤーラ、ダルコン、ギデルの模範から、神のご意志に忠実に従うようインスピレーションを受けることができます。

1. ローマ人への手紙 2:17-20 - しかし、もしあなたが自分をユダヤ人だと呼び、律法に頼り、神を誇り、神の御心を知り、優れたものを認めるとしたら、それは律法から教えられているからです。そして、あなた自身が目の見えない人の導き手であり、暗闇の中にいる人たちの光であり、愚かな人々の指導者であり、子供たちの教師であり、法律の中に知識と真理の体現者であるとあなたが確信しているなら、そのときあなたは他の人に教えるのです。 、独学してませんか？

2. ヘブライ 10:23-25 - 約束してくださった方は忠実ですから、揺るがずに希望の告白を堅持しましょう。そして、ある人々の習慣のように、集まることを怠らず、励まし合い、その日が近づいているのを見るとなおさら、愛と良い行いをするようにお互いを鼓舞する方法を考えてみましょう。

ネヘミヤ 7:59 シェパテヤの子孫、ハッティルの子孫、ゼバイムのポケレトの子孫、アモンの子孫。

ネヘミヤ 7章59節にはシェファテヤ、ハッティル、ゼバイムのポケレト、アモンの4つの家族が挙げられています。

1. 私たちのルーツを知ることの重要性: ネヘミヤの探求 7:59

2. 家族の伝統に従う: ネヘミヤ 7:59 がどのように正しいことをするよう私たちを鼓舞するか

1. 出エジプト記 20:12 - 「あなたの父と母を敬え。そうすればあなたの神、主が与えられる土地で長く生きることができる。」

2. 申命記 6:5-7 - 「心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くして、あなたの神、主を愛しなさい。今日わたしがあなたに与えるこれらの戒めは、あなたがたの心に留めておくべきである。あなたの子供たちにそれを刻みつけなさい。」家で座っているときも、道を歩いているときも、横になっているときも、起きているときも、そのことについて話してください。」

ネヘミヤ 7:60 ネティニムとソロモンの家臣の子らは全員三百九十二人であった。

この箇所には、ネティニムとソロモンの僕の子供たちの合計が392人であると書かれています。

1. 神の民を養う神の忠実さ。

2. コミュニティ内の人の数を数える重要性。

1. マタイ 6:25-34 - 神はご自分の民を養ってくださいます。

2. 使徒 6:1-7 - コミュニティ内の人の数を数える重要性。

ネヘミヤ 7:61 また、テルメラ、テルハレシャ、ケルブ、アドン、インメルからも上って来たのはこれらの人々であったが、彼らは父の家も、自分の子孫も、イスラエル人であるかどうかを知ることができなかった。

テルメラ、テルハレシャ、ケルブ、アドン、インメルの人々の一団が上に行きましたが、イスラエル人の子孫であることを証明できませんでした。

1. 選ばれた民を守る神の忠実さ

2. 神の目から見たアイデンティティの重要性

1. ローマ人への手紙 9:4-5 - 「イスラエル人とは誰なのか、息子としての養子縁組、栄光、契約、律法と神殿の奉仕と約束の授与は誰のものなのか、誰の父親で誰から来たのか肉によるキリストであり、すべてを支配しておられる方です、神は永遠に祝福されています。アーメン。」

2. エズラ記 2:59-62 - 「これらは皆、ゼルバベルの時代、総督ネヘミヤの時代、そしてペルシアの王アルタクセルクセスの時代にエルサレムに来たソロモンの僕たちの息子たちであった。エルサレムに来たソロモンの僕たちは、ソタイの息子たち、ソフェレトの息子たち、ペリダの息子たち、ヤアラの息子たち、ダルコンの息子たち、ギデルの息子たち、シェファテヤの息子たち、 「ハッティル、ポケレト・ハッゼバイムの子ら、アミの子たち。これらはみな、エルサレムとユダの諸都市に、それぞれ自分の町に来たソロモンの僕たちの息子たちである。」

ネヘミヤ 7:62 デラヤの子孫、トビヤの子孫、猫田の子孫は六百四十二人。

この箇所には、デラヤ、トビヤ、ネコダの子孫の数が642人であることが記されています。

1. 神の民に対する神の忠実さは、神がすべての子孫を追跡していることからも明らかです。

2. 神に立ち返り、人生の新しい目的と意味を見つけるのに遅すぎるということはありません。

1. 民数記 26:5-6 「記録に記載されている二十歳以上の者、イスラエルに戦争に行くことができた者は全員、記録に記載されている者は全部で 60 万 3,550 人であった。

2. マタイ 11:28-30 疲れた者、重荷を負っている者はみな、わたしのもとに来なさい。わたしはあなたがたを休ませてあげます。わたしのくびきを負って、わたしから学びなさい。わたしは心優しく謙虚だから、そうすればあなたは自分の魂に安らぎを見つけるでしょう。私のくびきは軽く、私の荷は軽いからです。

ネヘミヤ 7:63 また祭司のうち、ハバヤの子ら、コズの子ら、ギレアデ人バルジライの娘の一人を妻に迎えたバルジライの子らは、その名にちなんで呼ばれた。

ネヘミヤは祭司たちの系図を記録しており、ギレアデ人バルジライの娘と結婚したハバヤ、コズ、バルジライの子供たちについて言及しています。

1. 良い名前の力 - 箴言 22:1

2. 神の民に対する神の約束 - イザヤ書 54:10

1. ルツ 4:18-22

2. エズラ書 2:61-63

ネヘミヤ 7:64 この人たちは、系図から数えられる人々の中に自分たちの登録簿を求めたが、見つからなかった。したがって、彼らは汚れたものとして祭司職から追放された。

ネヘミヤ 7章64節には，系図の記録に載っていないために神権から除外されたある人々の話が書かれています。

1. 排除における神の目的: ネヘミヤ 7:64 を調べる

2. 系図の力: ネヘミヤの物語の中で私たちの居場所を見つける 7:64

1. 創世記 12:2-3 - アブラムが偉大な国民となり、すべての民に祝福となるという神の約束。

2. マタイ 22:23-33 - 婚宴と招待の重要性のたとえ。

ネヘミヤ 7:65 そこでティルシャタは彼らに言った、「祭司がウリムとトンミムとともに立つまでは、最も聖なる物を食べてはならない」。

ネヘミヤは、ウリムとトンミムを持った祭司が任命されるまでは、民が聖なるいけにえに参加してはならないと命じました。

1. ウリムとトンミムに民に奉仕する司祭を置くことの重要性。

2. 神の民は聖なるいけにえを守り、司祭の命令に従うようどのように召されているか。

1. 出エジプト記 28:30 - そしてあなたは、ウリムとトンミムを裁きの胸当てに入れなければなりません。アロンが主の前に出るとき、それらは彼の心に残り、アロンは絶えず主の前にイスラエルの子らの裁きを心に抱くであろう。

2. 申命記 33:8 - そしてレビについて彼は言った、「あなたのトンミムとあなたのウリムを、あなたがマサで証明し、メリバの水で共に努力したあなたの聖者と一緒にさせてください。」

ネヘミヤ 7:66 会衆全体は四十二千三スコアであった。

出席者の総数は42,360人でした。

1. 団結することの重要性: ネヘミヤ 7:66

2. 神の民を集める神の忠実さ: ネヘミヤ 7:66

1. 詩篇 133:1 - 「見よ、兄弟たちが一致団結して住むことは、なんと良いことであり、なんと楽しいことだろう。」

2. 使徒 2:44-47 - 「そして、信じた人たちはみな集まって、すべての物を共有し、必要に応じて持ち物や品物を売り、すべての人に分け与えました。」

ネヘミヤ 7:67 下男と女中の外には七千三百三十七人がおり、歌う男と歌う女が二百四十五人いた。

ネヘミヤは、7,337人の使用人、245人の歌う男女を含む彼の仲間の人数を記録しています。

1. 神の備えに対する感謝の心を養う

2. 礼拝と奉仕の美しさ

1. 詩篇 107:1-2 - 主に感謝せよ、主は善良な方だから。彼の揺るぎない愛は永遠に続くからです！主が苦難から救い出してくださった主の救い主にそう言わせてください。

2. コロサイ 3:16-17 - キリストの言葉があなたの内に豊かに宿り、知恵を尽くして互いに教え、戒め、心の中で神に感謝しながら詩篇、賛美歌、霊的な歌を歌いましょう。そして、言葉においても行いにおいても、すべてを主イエスの名において行い、主を通して父なる神に感謝しなさい。

ネヘミヤ 7:68 彼らの馬は七百三十六頭、ラバは二百四十五頭。

イスラエル人は736頭の馬と245頭のラバを飼っていました。

1. 神はご自分に忠実な人々を豊かに祝福されます。

2. 困難の真っただ中にあっても、神は備えてくださる。

1. 申命記 28:1-14 - 神はご自分に従う者を祝福すると約束されています。

2. ヤコブ 1:17 - すべての良い完全な賜物は上から来て、天の光の父から下って来ます。

ネヘミヤ 7:69 彼らのラクダは四百三十五頭、ロバ六千七百二十頭。

ネヘミヤはエルサレムに戻ったユダヤ人の所有物を記録しており、その中にはラクダ435頭、ロバ6720頭も含まれていました。

1.「祝福を忘れるな」

2.「憑依の力」

1. 詩篇 24:1、地は主のもの、その中のすべてのもの、世界、そしてそこに住むすべてのもの。

2. 申命記 8:17-18、あなたは自分自身にこう言うかもしれません、私の力と手の強さは私にこの富をもたらしました。しかし、あなたの神、主を思い出してください。富を生み出す能力を与えてくださるのは主だからです。

ネヘミヤ 7:70 先祖たちの長たちの中には、その仕事に参加した者もいた。ティルシャタはその宝物に金千ドラム、ベーソン50着、祭司の衣服530着を与えた。

父親たちの長は神殿の仕事に寄付し、ティルシャタは金千ドラム、ベーソン50着、祭司の衣服530枚を寄付した。

1. 与える寛大さ - 神は私たちが神の働きに惜しみなく犠牲を払うことをどのように望んでおられるか。

2. 力を合わせて働く - 父親たちの長たちがどのように力を合わせて神殿の働きに貢献したか。

1. コリント人への手紙第二 9:6-7 「しかし、私はこう言います。惜しみなく種を蒔く者は、刈り取りも少なく、豊かに種を蒔く者は、また豊かに刈り取ります。人はみな、自分の心の中の意図に従って、与えなさい。しぶしぶや必然的にではなく、神は陽気な与える人を愛されるからです。」

2. ルカ 6:38 - 「与えなさい。そうすれば、それはあなたに与えられるでしょう。十分な量を、押しつけられ、一緒に揺さぶられ、駆け寄ります。人々はあなたの胸に与えます。なぜなら、あなたがたはそれを満たしているのと同じ量ででしょう」もう一度あなたを測ってください。」

ネヘミヤ 7:71 先祖たちの長たちのある者は、その仕事の宝に金二万ドラムと銀二千二百ポンドを与えた。

教父たちの長たちの中には、その仕事のために多額の金銀を国庫に寄付した者もいた。

1. 与える神の寛大さ

2. 犠牲の力

1. コリント第二 8:2-5

2. ピリピ人への手紙 4:19

ネヘミヤ 7:72 残りの民が与えたものは、金二万ドラム、銀二千ポンド、祭司の衣三十七着であった。

イスラエル人は神に金2万ドラム、銀2,000ポンド、祭司服67着などの捧げ物をささげました。

1. 犠牲を与える力

2. 神に仕えることの利点

1. 申命記 16:16-17 - 年に 3 回、あなたの男性はすべて、種なしパンの祭り、週の祭り、仮小屋の祭りのときに、主が選んだ場所であなたの神、主の前に出なければなりません。彼らは手ぶらで主の前に出てはならない。

2. コリント人への手紙第二 8:3-5 −なぜなら、彼らは自分たちの能力に応じて、そして自分の能力を超えて、自発的に、聖徒たちの支援に参加してくださるよう私たちに熱心に懇願したことを証言します。

ネヘミヤ 7:73 そこで、祭司、レビ人、門番、歌い手、民の一部、ネティニム、および全イスラエルは、自分たちの町に住んだ。そして第七の月が来ると、イスラエルの人々は自分たちの町にいた。

祭司、レビ人、ポーター、歌手、民の一部、ネティニム、そしてイスラエル全土は自分たちの都市に定住し、第7の月が到来したとき、イスラエル全土はそれぞれの都市にいました。

1. 定住する際の忠実さ：神が私たちに与えてくださった場所に満足することを学ぶ

2. 神のタイミングを信頼する: 今この瞬間を生き、神に人生を導いてもらう

1. コリント人への第二の手紙 12:9-10 - そして彼は私に言った、「私の恵みはあなたに十分です。私の強さは弱さの中で完全にされるからです。」したがって、キリストの力が私の上に宿るように、私はむしろ喜んで自分の弱さを誇りたいと思います。

10 それは、私が彼と、彼の復活の力と、彼の死に至るまで適合させられた彼の苦しみの交わりを知るためです。

2. 詩篇 37:3-6 - 主を信頼し、善を行いなさい。そうすれば、あなたはその地に住み、確かに養われるであろう。

4 あなたも主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いをあなたに与えてくださるでしょう。

5 あなたの道を主に委ねなさい。彼も信頼してください。そして彼はそれを実現させるだろう。

6 そして彼はあなたの義を光として、あなたの裁きを真昼としてもたらすでしょう。

ネヘミヤ記 8 章には、律法学者エズラによる律法の朗読と説明を聞くために人々が集まるエルサレムでの重要な出来事が記されています。この章では、神の言葉を再発見したときの彼らの反応、悔い改め、祝賀に焦点を当てています。

第 1 段落: この章は、エズラが律法の書を朗読するのを聞くために、すべての人々が水の門に集まるところから始まります。彼らはその意味を理解し、それを自分の生活に適用したいという強い願望を表明しています（ネヘミヤ 8:1-3）。

第 2 段落: この物語は、エズラが夜明けから正午まで声を出して読み、レビ人が聖書の説明と解釈を手伝う様子に焦点を当てています。人々は注意深く耳を傾け、敬意と理解をもって答えました（ネヘミヤ 8:4-8）。

第 3 段落: この記述は、神の言葉を聞くと人々の間に感情的な反応がどのように引き起こされるかを強調しています。彼らは神の命令に従わなかったことを悟って涙を流しますが、ネヘミヤや他の指導者たちから過度に悲しまないように励まされます(ネヘミヤ8:9-12)。

第 4 段落: この物語は、ネヘミヤが彼らに、今日は神に捧げられた聖なる日であるため、悲しむのではなく祝いなさいと指示して終わります。彼らは聖書の指示に従って、仮庵の祭りを喜んで守ります（ネヘミヤ 8:13-18）。

要約すると、ネヘミヤ記第 8 章は、エルサレムの城壁の再建後に経験した再発見と変化を描いています。聖書を読むことで表される啓示と、解釈を通じて得られる理解を強調します。過去の不服従に対して示された悔い改めと、新たな決意を祝う祝賀に言及する 精神的な再生を表す具体例 再構築に向けた回復に関する確認 創造主である神と選ばれた民であるイスラエルとの間の契約関係を尊重することへの決意を示す遺言

ネヘミヤ 8:1 そこで民は皆、水門の前の通りに一つになって集まった。そこで彼らは、主がイスラエルに命じられたモーセの律法の書を持ってくるように書記官エズラに告げた。

イスラエルの人々は水門の前の通りに集まり、エズラに神が命じられたモーセの律法を持ち出すように頼みました。

1. 時間をかけて神の言葉について考える

2. 神の言葉に従うコミュニティの力

1. ヨハネ 14:15 - もしあなたが私を愛しているなら、あなたは私の戒めを守るでしょう。

2. 詩篇 119:105 - あなたの御言葉は私の足の灯であり、私の道の光です。

ネヘミヤ 8:2 祭司エズラは、第七の月の一日に、男女の会衆と、理解して聞くことのできるすべての人々の前に律法をもたらした。

7番目の月の初日、祭司エズラは律法を理解できる男女を含む会衆に律法を伝えました。

1. 聞く力: ネヘミヤの人々から学ぶ 8

2. 法律に従ってください: すべての人々への服従への呼びかけ

1. ヤコブ 1:19-20 - それで、愛する兄弟たち、すべての人は、聞くのが早く、話すのが遅く、怒るのが遅いようにしてください。人間の怒りは神の義を生み出さないからです。

2. 申命記 6:4-9 - イスラエルよ、聞いてください。私たちの神、主は唯一です。あなたは心を尽くし、魂を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければならない。そして、私が今日あなたに命じるこれらの言葉は、あなたの心に残るでしょう。あなたは自分の子供たちにそれらを熱心に教え、家に座っているとき、道を歩くとき、横になるとき、そして起きるときにそれらのことを話さなければなりません。あなたはそれらをしるしとして手に結び、それらをあなたの目の間に前立てとして置かなければならない。あなたはそれをあなたの家の門柱と門に書き記さなければならない。

ネヘミヤ 8:3 そして彼は、朝から正午まで、水門の前の通りで、男女と理解できる人々の前でその文書を読み上げた。そして民全員が律法の書に耳を傾けた。

彼は公共の場で皆が聞こえるように律法の本を読み上げました。

1: 私たちは神の言葉に注意を払い、それを理解するよう努めるべきです。

2: 私たちは神の言葉に対してオープンであり、それを他の人たちと分かち合うべきです。

1: 申命記 6:7 「あなたは子供たちに熱心に教え、家に座っているとき、道を歩くとき、横になるとき、そして起きるときに、彼らのことを話さなければなりません。」

2: 詩篇 119:9-11 - 「若者はどうして自分の道を清く保つことができますか。あなたの言葉に従って道を守ることによってです。私は心からあなたを求めます。あなたの戒めからさまようことがないでください。私はあなたの言葉を蓄えました」あなたに対して罪を犯さないようにと心の中で思っています。」

ネヘミヤ 8:4 律法学者エズラは、彼らがこの目的のために作った木の説教壇の上に立った。彼の隣にはマティテヤ、シェマ、アナヤ、ウリヤ、ヒルキヤ、マアセヤが右手に立っていた。そして左手にはペダヤ、ミシャエル、マルキヤ、ハシュム、ハシュバダナ、ゼカリヤ、メシュラムである。

筆記者のエズラと他の8人は、この行事のために作られた木の台の上に立っていました。

1. コミュニティの力: 協力して素晴らしいことを達成する方法

2. 強固な基盤を持つことの重要性: ネヘミヤ 8:4 はより強い未来を築くためにどのように教えられるか

1. 伝道者の書 4:9-12 「二人のほうが一人よりも優れている。その労苦には十分な報いがあるからである。もし彼らが倒れても、一人がその仲間を立ち上がらせるだろう。しかし、倒れても一人で立ち上がらない者は不幸である」 」

2. マタイ 18:19-20 「もう一度言いますが、もしあなたたちが地上で二人の願い事について同意するなら、天にいますわたしの父はそれをかなえてくださるでしょう。というのは、わたしの名のもとに二人か三人が集まっているところには、その中に私もいます。」

ネヘミヤ 8:5 そこでエズラは民全員の前でその本を開いた。 （彼はすべての民の上にいたからです;）そして彼がそれを開けると、すべての民は立ち上がりました。

エズラが民全員の目の前で本を開くと、全員が立ち上がりました。

1. 神の言葉の力 - 神の言葉がどのように人生を変え、人々を結びつけることができるか。

2. 一致の重要性 - 神における私たちの共通の絆を認識することで、どのように私たちが団結できるか。

1. 詩篇 1:2 - 「しかし、彼の喜びは主の律法であり、その律法を昼も夜も黙想している。」

2. エペソ 4:3 - 「平和のきずなを通して御霊の一致を保つようあらゆる努力をしなさい。」

ネヘミヤ 8:6 そしてエズラは偉大な神、主を祝福した。すると民はみな、手を上げて、「アーメン、アーメン」と答え、頭を垂れ、顔を地に向けて主を礼拝した。

イスラエルの人々は主を賛美し、崇拝しました。

1: 私たちは常に神に最高の賛美をささげ、心から神を礼拝すべきです。

2: 敬意と謙虚さをもって神を礼拝し、神が偉大で力強い神であることを覚えておいてください。

1: 詩篇 95:6-7 「ああ、さあ、礼拝してひれ伏しましょう。私たちの造り主である主の前にひざまずきましょう。主は私たちの神だからです。私たちは神の牧場の民であり、神の手の羊だからです」 。」

2: 黙示録 4:11 - 「主よ、あなたは栄光と名誉と力を受けるのにふさわしい方です。あなたは万物を創造され、あなたの喜びのためにそれらは存在し、創造されたからです。」

ネヘミヤ 8:7 また、イエシュア、バニ、シェレブヤ、ヤミン、アクブ、シャベタイ、ホデヤ、マアセヤ、ケリタ、アザリヤ、ヨザバド、ハナン、ペラヤ、およびレビ人も民に律法を理解させた。彼らの場所。

イスラエルの民はレビ人から神の律法を教えられました。

1. 神の律法: 従順と義の基礎

2. 神の言葉を理解することの重要性

1. 詩篇 119:105 - 「あなたの言葉は私の足のともしび、私の道の光です。」

2. ローマ人への手紙 12:2 - 「この世に合わせてはなりません。むしろ、心を一新して自分を変えてください。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようにするためです。」

ネヘミヤ 8:8 そこで彼らは、神の律法の書をはっきりと読み、意味を与え、その読み方を理解させた。

イスラエルの人々は集まって神の律法の本を読み、律法学者は彼らの理解を助けるためにその箇所の意味を説明しました。

1. 神の言葉は生きており、力があります

2. 聖書を理解する: 表面よりも深く理解する

1. ヘブライ人への手紙 4:12 - 神の言葉は生きていて活動しており、どんな両刃の剣よりも鋭く、魂と霊、関節と骨髄の分裂を刺し通し、心の思いや意図を見分けるからです。 。

2. テモテ第二 2:15 - 認められた者、つまり真理の言葉を正しく扱う、恥じる必要のない働き人として、自分を神に差し出すために最善を尽くしてください。

ネヘミヤ 8:9 ティルシャタであるネヘミヤ、書記官祭司エズラ、および民を教えたレビ人は民すべてに言った、「今日はあなたの神、主にとって聖なる日です。嘆いたり、泣いたりしないでください。民は皆、律法の言葉を聞いて泣いたからである。

ネヘミヤ、エズラ、レビ人は律法の言葉を聞いて皆泣いていたので、嘆いたり泣いたりしないようにと民に指示しました。

1. 主の聖性: なぜ神の慈しみを祝うべきなのか

2. 悲しみの時の慰め：神の言葉に力を見出す

1. マタイ 5:3-5 - 悲しんでいる人々は幸いです、彼らは慰められるからです

2. 詩篇 119:50 - これは私の苦しみの中の私の慰めです。あなたの約束が私に命を与えてくださるということです。

ネヘミヤ 8:10 それからイエスは彼らに言った、「行きなさい。脂肪のものを食べ、甘いものを飲みなさい。そして、何も準備していない人たちに分け前を送ってください。この日は私たちの主にとって聖なる日です。あなたがたも後悔することはありません。」主の喜びがあなたの力だからです。

この聖句は、主を祝って他の人と喜びを分かち合うよう私たちに勧めています。

1: 神の臨在の中で喜びを発見する

2: 主にあって共に喜ぶ

1: 詩篇 16:11 あなたは私に人生の道を知らせてくださいます。あなたの臨在の中には喜びが満ち溢れています。あなたの右手には永遠の楽しみがあります。

2: ピリピ 4:4-5 いつも主にあって喜びなさい。もう一度言います、喜びなさい。あなたの合理性を皆に知らせてください。主はすぐそばにおられます。

ネヘミヤ 8:11 それでレビ人は民全員を静めて言った、「安らかにしていなさい。その日は聖なる日だからです。」あなたがたも悲しむことはない。

イスラエルの人々は神の律法の言葉を聞くために集まり、喜びを保つよう励まされました。

1: いつも主にあって喜びなさい。繰り返し言いますが、喜びなさい。ピリピ人への手紙 4:4

2: 主とその力を求めなさい。 1歴代誌16:11

1: 静かにして、私が神であることを知りなさい。詩篇 46:10

2: これは主が定められた日である。それを喜び、喜びましょう。詩篇 118:24

ネヘミヤ 8:12 民は皆、自分たちに宣言された言葉を理解したので、食べたり飲んだり、分け前を送ったりして、大喜びで出発した。

イスラエルの民は神の言葉を理解した後、喜び、食べ物を分かち合いました。

1. 神の言葉を理解する喜び

2. 神の言葉を祝うコミュニティの力

1. 使徒 2:42-47 - 初代教会はすべての共通点を共有し、使徒の教えに専念しました。

2. コリント人への第一の手紙 11:17-22 - 主の晩餐を秩序ある方法で祝うことの重要性についてのパウロの教え。

ネヘミヤ 8:13 二日目、民の先祖の長たち、祭司、レビ人は、律法の言葉を理解するために、律法学者エズラのもとに集められた。

二日目、民の指導者、祭司、レビ人が集まり、律法学者エズラが神の律法を朗読するのを聞きました。

1. 神の言葉を聞く力

2. 集い、励まし合う大切さ

1. ヤコブ 1:22-25 - しかし、自分を欺いて、ただ聞くだけではなく、御言葉を実行する者になりなさい。なぜなら、もし誰かが御言葉を聞く者であって、実行する者ではないとしたら、その人は鏡の中の自分の自然な顔を熱心に見つめている人のようなものだからです。なぜなら、彼は自分自身を見て立ち去ってしまい、すぐに自分がどのような人であったかを忘れてしまうからです。しかし、完全な律法、自由の法則を見つめ、粘り強く努力し、忘れる聞き手ではなく、行動する実行者となる人は、その行いにおいて祝福されるでしょう。

2. ヘブライ 10:24-25 - そして、ある人々の習慣のように、集まることを怠らず、励まし合い、そしてご覧のとおりさらに励まし合う方法を考えましょう。その日が近づいている。

ネヘミヤ 8:14 彼らは、主がモーセに命じられた律法の中に、イスラエルの人々は第七の月の祭りには仮小屋に住むようにと書かれているのを見つけた。

イスラエルの子らはモーセを通して神から、第7の月の祭りの間仮小屋に住むように命じられました。

1. 神の命令に従って生きる

2. 祭りの間、神の臨在を喜ぶ

1. 申命記 16:13-15 - 仮小屋の祭りを守り、あなたの神、主の前で七日間喜びなさい。

2. レビ記 23:33-43 - ブースの祭りは、楽しいお祝いの時であり、主に犠牲を捧げます。

ネヘミヤ 8:15 そして、彼らはすべての町とエルサレムで、『山に行って、オリーブの枝、松の枝、ギンバイカの枝、ヤシの枝、太い木の枝を取って来なさい』と出版して宣べ伝えるべきである。 、書いてある通り、ブースを作るためです。

人々は聖書に書かれているように、仮小屋を作るために枝を集めに山に行くことになっていました。

1. 「ネヘミヤ 8:15 からの教訓: 神の言葉への従順」

2.「神の命令を果たすために山に行く：ネヘミヤ書 8:15 の研究」

1. 申命記 16:13-15 あなたは、脱穀場とぶどう酒搾り場から農産物を集めたとき、仮小屋の祭りを七日間守らなければなりません。あなたも、あなたの息子と娘も、あなたの男僕も女僕も、あなたの町内にいるレビ人も、寄留者も、父のいない人も、やもめも、祝宴を喜びなさい。あなたは七日間、主が選ばれる場所であなたの神、主への祭りをしなさい。あなたの神、主はあなたのすべての作物とすべての手の働きにおいてあなたを祝福してくださるから、あなたは完全に喜びに満たされるであろう。 。

2. レビ記 23:39-43 第 7 の月の 15 日に、あなたがたは土地の産物を集めたら、七日間主の祝日を祝わなければならない。初日には厳粛な休みがあり、八日目には厳粛な休みがある。そして、あなたは初日に立派な木、ヤシの木の枝、葉の茂った木の枝、そして小川の柳の実を取り、あなたの神、主の前で七日間喜ぶであろう。あなたはそれを一年のうち七日間、主への祝日として祝わなければならない。それはあなたの世代を通じて永遠の法律です。あなたは第7の月にそれを祝うであろう。あなたたちは七日間仮小屋に住まなければならない。イスラエルに住む者はみな仮小屋に住むであろう。それは、わたしがイスラエルの民をエジプトの地から連れ出したとき、仮小屋に住まわせたことを、あなたの世代が知るためである。わたしはあなたの神、主である。

ネヘミヤ 8:16 そこで民は出て行って、それらを連れて来て、それぞれ自分の家の屋根の上、中庭、神の宮の中庭、そして水路に仮小屋を作った。門とエフライムの門の通りで。

人々は自分たちの屋根、自分たちの庭、神の家の庭、そして街路に自分たちの仮小屋を作りました。

1: 神は私たちに、他の人に祝福を与え、自分の時間と資源を惜しみなく使うよう求めています。

2: 私たちは、自分自身や周囲の人たちにとって意味のある活動に参加することで、喜びと神や他の人々とのつながりを見つけることができます。

1: ガラテヤ 6:9-10 そして、善行に疲れないようにしましょう。私たちが失神しなければ、時が来れば刈り取ることができるからです。したがって、私たちには機会があるので、すべての人、特に信仰の家族に属する人たちに善を行ないましょう。

2: ローマ人への手紙 12:9-13 愛を偽りのないようにしましょう。邪悪なものを憎みます。良いことに固執してください。兄弟愛をもってお互いに優しく愛情を注ぎましょう。名誉のためにお互いを優先します。ビジネスにおいて怠け者ではありません。精神的に熱心。主に仕えること。希望に満ちて喜ぶ。苦難の患者。祈りを瞬時に続けます。聖徒たちの必要に応じて分配する。おもてなしに与えられました。

ネヘミヤ 8:17 捕らわれの地から戻ってきた人々の会衆はみな、仮小屋を作り、その下に座った。ヌンの子イシュアの時代からその日まで、イスラエルの子らはそのようなことをしなかったからである。そしてとても大きな喜びがありました。

イスラエル人は追放者の帰還を喜びと興奮をもって祝い、記念のブースを設けました。

1. 主の忠実さを喜ぶ

2. 新たなスタートの祝福

1. 詩篇 118:24 - これは主が定められた日である。私たちはそれを喜び、喜びます。

2. ローマ 15:13 - さて、希望の神は、聖霊の力によって、あなたがたが希望に満ち溢れるように、信じることによるあらゆる喜びと平安であなたを満たしてくださいます。

ネヘミヤ 8:18 また、彼は、最初の日から最後の日まで、毎日、神の律法の書を読みました。そして彼らは祭りを七日間続けた。そして8日目には、その作法に従って厳粛な集会が開かれました。

ネヘミヤは丸一週間神の律法の書を読み、8日目に人々は厳粛な集会のために集まりました。

1. 献身の力: 毎日神の言葉を読むネヘミヤの例から学ぶ

2. 従順の喜び: お祝いの集会を通して主を祝うこと

1. 申命記 6:6-9 - そして、今日私があなたに命じるこれらの言葉は、あなたの心の中にあります。そして、あなたはそれをあなたの子供たちに熱心に教え、あなたの家に座っているとき、そしていつでもそれについて話しなさい。あなたは道を歩いているとき、そしてあなたが横になっているとき、そしてあなたが起きているとき。そして、あなたはそれらをあなたの手にしるしとして結び、あなたの目の間の前髪のようにしなければなりません。そして、それをあなたの家の柱と門に書きなさい。

2. 詩篇 133:1 - 見よ、兄弟たちが団結して一緒に住むことは、なんと素晴らしいことであり、なんと楽しいことでしょう。

ネヘミヤ記 9 章は、イスラエルの人々が自分たちの罪を告白し、神の忠実さを認め、神との契約を更新するために集まる厳粛な集会に焦点を当てています。この章では、イスラエルの歴史、神の救出、そして神の憐れみについての彼らの考察が強調されています。

第 1 段落: この章は、人々が悔い改めのしるしとして断食し荒布を着ているところから始まります。彼らは外国の影響から離れ、自分たちの罪と先祖の咎を告白するために集まります(ネヘミヤ9:1-3)。

第 2 段落: 物語は告白の祈りを先導するレビ人に移り、アブラハムから現在までのイスラエルの歴史を語ります。彼らは人々の反逆にもかかわらず神の忠実さを認め、神の憐れみに感謝の意を表します(ネヘミヤ9:4-31)。

第 3 段落: この記述は、彼らが荒野での神の備え、モーセ、アロン、ヨシュアなどの指導者を通しての神の導き、そして不従順にもかかわらず神の忍耐をどのように思い出したかを強調しています(ネヘミヤ 9:32-38)。

第 4 段落: この物語は、神と拘束力のある合意を結ぶという人々の確認で終わります。彼らは神の戒めに従うことを決意し、神が与えてくださった土地での繁栄のために神の好意を求めます(ネヘミヤ9:38)。

要約すると、ネヘミヤ記 9 章は、エルサレム再建後に経験した悔い改めと契約の更新を描いています。断食によって表現された告白と、回想によって達成された追悼を強調します。神の忠実さに対して与えられた承認と、従順のために受け入れられる誓約に言及する 霊的な再結合を表す具体例 再構築に向けた修復に関する肯定 創造主である神と選ばれた民であるイスラエルとの間の契約関係を尊重することに対する誓約を示す

ネヘミヤ 9:1 さて、今月の二十四日、イスラエルの人々は断食をし、荒布を着て、土を着て集まった。

イスラエルの子らは一日断食と悔い改めのために集まり、荒布を着て埃をかぶっていた。

1. 悔い改めへの呼びかけ: 罪から離れる必要性

2. 団結する力：コミュニティの強さ

1. ヨエル 2:12-13 「今でも、断食し、泣き、悲しみながら、心を尽くしてわたしに立ち帰りなさい。衣を裂かずに心を裂きなさい。あなたの神、主に立ち帰りなさい。主は慈悲深いからである」そして慈悲深く、怒るのが遅く、揺るぎない愛と忠実さに満ちています。

2. ヤコブ 4:10 - 主の前で謙虚になりなさい。そうすれば主はあなたを高めてくださいます。

ネヘミヤ 9:2 そして、イスラエルの子孫はすべての異邦人から離れ、立って自分たちの罪と先祖たちの咎を告白した。

イスラエルの子孫は外国人から離れ、自分たちの罪と先祖たちの罪を告白しました。

1. 神の前で罪を告白する

2. 父たちの遺産

1. 詩篇 32:5 - 私はあなたに自分の罪を認めましたが、自分の咎を隠蔽しませんでした。私は「自分の罪を主に告白します」と言いました、そしてあなたは私の罪の不法行為を赦してくださいました。

2. ヨハネ第一 1:9 - 私たちが自分の罪を告白するなら、神は真実で正しい方であり、私たちの罪を赦し、あらゆる不義から私たちを清めてくださいます。

ネヘミヤ 9:3 そこで彼らは、その場所に立って、一日の四分の一の間、彼らの神、主の律法の書を読んだ。そして別の第四の部分を彼らは告白し、彼らの神、主を礼拝した。

イスラエルの人々は代わりに立ち上がって、一日の四分の一を主の律法の書を読み、残りの四分の一を主を告白し礼拝することに捧げました。

1. 献身の力: イスラエルの人々から学ぶ

2. 神の言葉の中で時間をかけて霊的に成熟して成長する

1. 申命記 17:18-19 そして、彼が王国の王座に着いたら、祭司であるレビ人の前から、この律法の写しを自分のために本に書き記さなければならない。そしてそれは彼とともにあり、生涯を通じてそれを読み、彼の神、主を畏れ、この律法とこれらの法令のすべての言葉を注意深く守ることを学ぶであろう。

2. コロサイ 3:16 キリストの言葉があらゆる知恵のうちに豊かにあなたの内に宿り、詩篇、賛美歌、霊的な歌によって互いに教え、戒め合い、心の中で恵みをもって主に向かって歌いましょう。

ネヘミヤ 9:4 それから、レビ人の中のイエシュア、バニ、カドミエル、シバニヤ、ブニ、シェレブヤ、バニ、ケナニは階段の上に立ち、彼らの神、主に向かって大声で叫んだ。

レビ人は階段の上に立ち、大声で主に叫びました。

1. 祈ることを忘れない：主に叫ぶ力

2. コミュニティの強さ：団結して祈る

1. ピリピ 4:6 - 何事にも思い煩わないで、何事においても、感謝を込めて祈りと願いを捧げることによって、自分の願いを神に知らせてください。

2. テサロニケ第一 5:17 - 絶えず祈りなさい。

ネヘミヤ 9:5 そのとき、レビ人、イエシュア、カドミエル、バニ、ハシャブニヤ、シェレブヤ、ホデヤ、シバニヤ、ペタヒヤは言った、「立ち上がって、あなたの神、主を世々限りなくほめたたえよ。あなたの栄光ある御名が祝福されますように。」祝福と賞賛が何よりも高く評価されます。

レビ人、イエシュア、カドミエル、バニ、ハシャブニヤ、シェレブヤ、ホデヤ、シバニヤ、ペタヒヤは民に対し、立ち上がって世々限りなく主を祝福するよう呼びかけた。

1. 「賛美の力: あらゆる状況で主を祝福する」

2.「神の栄光ある御名の祝福」

1. 詩篇 103:1-2 - 「私の魂よ、主を祝福してください。そして私の内にあるすべてのものよ、主の聖なる御名を祝福してください。私の魂よ、主を祝福してください。そして主の恩恵をすべて忘れないでください。」

2. 詩篇 150:1-2 - 「主を讃美せよ。その聖所で神を讃美せよ。その力の大空で神を讃美せよ。その力強い行いを讃えよ。その卓越した偉大さに応じて神を讃美せよ。」

ネヘミヤ 9:6 あなたは、たとえあなたであっても、主はただ一人です。あなたは天国、天の天国、そのすべてのホスト、地球、そしてそこにあるすべてのもの、海とそこにあるすべてのものを作り、そしてあなたはそれらすべてを保存しています。そして天の軍勢はあなたを崇拝します。

ネヘミヤは神がすべての主であり、天地の創造者であり、万物を保つ方であることを認めています。

1. 神の主権: 神をすべての主として見る

2. 神の保護を信頼する: 神の配慮に確信を持ち続ける

1. 詩篇 95:3-5 - 「主は偉大な神、すべての神々の上にある偉大な王だからです。地の深みは彼の手の中にあり、山の峰は彼のものです。海は彼のものです、彼のためです」それを作り、彼の手で乾いた土地を作りました。」

2. 詩篇 121:2-4 - 「天地の造り主、主からわたしの助けが来る。主はあなたの足を滑らせず、あなたを見守る者は眠らない。確かに、イスラエルを見守る者は眠らない。寝ることもありません。」

ネヘミヤ 9:7 あなたはアブラムを選び、カルデアのウルから導き出し、彼にアブラハムの名を与えられた神、主です。

神はアブラムを選び、カルデアのウルから連れ出し、アブラハムと改名されました。

1. 選択の力: 神の決定と私たち自身の決定

2. 神の忠実な備え: アブラハムの物語

1. 創世記 12:1-9 - アブラムが故郷を離れて新しい土地へ旅立つようにという神からの呼びかけ。

2. ローマ 4:1-8 - アブラハムの信仰と、それが彼の従順の旅にどのように貢献したか。

ネヘミヤ 9:8 そして、彼の心があなたの前に忠実であることを確認し、カナン人、ヒッタイト人、アモリ人、ペリジ人、エブス人、ギルガシ人の土地を与えるという契約を彼と結んだ、と私は言います。 、彼の子孫に、そしてあなたの言葉を実行しました。あなたは義人だからです。

神はアブラハムとその子孫にカナンの地を与えるという契約を結び、神は義なる方であるためその約束を果たされました。

1. 神の忠実さ: 神の約束を忘れないようにという呼びかけ

2. 神の義: 神の信頼性の証し

1. ヘブライ人への手紙 6:17-20 - 神の不変の目的と誓い

2. 詩篇 103:17-18 - 主は憐れみ深く慈しみ深い御方です

ネヘミヤ 9:9 そして、エジプトにいる私たちの先祖たちの苦しみを見ず、紅海のほとりで彼らの叫びを聞いた。

神は民の助けを求める叫びを聞き、答えられました。

1. 神は私たちの叫びを聞いて答えてくださいます。

2. 必要な時には、恐れずに神を呼び求めてください。

1. 詩篇 34:17 義人が助けを求めて叫ぶとき、主は聞き入れて、彼らをあらゆる苦難から救い出してくださいます。

2. ヤコブ 1:5-6 もしあなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、その人は、とがめられることなくすべての人に惜しみなく与えてくださる神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。しかし、疑うことなく、信仰を持って尋ねましょう。疑う人は、風に煽られ、翻弄される海の波のようなものだからです。

ネヘミヤ 9:10 また、ファラオとそのすべての家来たち、および彼の国のすべての民の上に、しるしと不思議なわざを示した。彼らが彼らに対して誇らしげに対処していることをあなたは知っていたからである。それで、今日のように、あなたに名前が付けられたのですか。

神はファラオとその民に神の力と権威を示すために、しるしと不思議なわざを行いました。その結果、神は知られ、称賛されるようになりました。

1. 神の主権: 神の奇跡の力

2. プライドに対して謙虚さを示す

1. 出エジプト記 14:4 - そして私はファラオの心をかたくなにして、彼が彼らの後を追うようにします。そして私はファラオとその軍勢全員に敬意を表します。それはエジプト人がわたしが主であることを知るためである。

2. ペテロ第一 5:5 - 同様に、年下の者たちも、年長者に従いなさい。そうだ、あなたがたは皆、互いに服従し、謙虚さを身に着けなさい。なぜなら、神は高慢な者に抵抗し、謙虚な者に恵みを与えられるからである。

ネヘミヤ 9:11 あなたは彼らの前で海を分け、彼らは海の真ん中を通って乾いた陸地を通りました。そしてあなたは、彼らを迫害する者たちを、石のように大いなる水の中に投げ入れました。

神は紅海を分け、迫害者を深海の中に送り込むことによってご自分の民を保護されました。

1. 苦難の時の神の忠実さ

2. 神の救いの力

1. 出エジプト記 14:15-31 - 紅海の別れ

2. ローマ人への手紙 8:31-39 - 私たちの人生における神の守りと力

ネヘミヤ 9:12 さらに、あなたは日中、曇った柱によって彼らを導かれました。そして夜には火の柱のそばで、彼らが行くべき道を照らすために。

イスラエルの民は昼も夜も雲の柱と火の柱によって神に導かれました。

1: 神の導きは、私たちの最も暗い瞬間にも常に存在します。

2: 神が私たちの旅において常に伴侶であられることを知るのは慰めです。

1: 詩篇 23:4 - たとえ私が最も暗い谷を歩いても、私は悪を恐れません。あなたが私と一緒にいるからです。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めてくれます。

2: イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。そして、あなたが川を通過するとき、川はあなたを押し流すことはありません。火の中を歩いても火傷することはありません。炎があなたを燃え上がらせることはありません。

ネヘミヤ 9:13 あなたはシナイ山にも降りて来て、天から彼らに語りかけ、彼らに正しい裁きと、まことの法律、良い掟と戒めを与えました。

神はシナイ山に下り、天からイスラエルの民に語りかけ、彼らに正しい律法と戒めを与えました。

1. 揺るぎないガイド: 神の言葉がいかに私たちの究極の方向性の源であるか

2. 主の声に耳を傾ける：神の命令の力を理解する

1. 申命記 4:1-14 - 主はこれらすべての戒めをシナイ山から人々に語られました。

2. 詩篇 119:105 - あなたの御言葉は私の足のともしび、私の道の光です

ネヘミヤ 9:14 そして、あなたのしもべモーセの手によって、あなたの聖なる安息日を彼らに知らせ、戒めと掟と律法を彼らに命じました。

神は聖なる安息日の重要性を明らかにし、モーセを通してイスラエル人に戒め、掟、律法を与えました。

1. 神の言葉の力と権威

2. 神の戒めを守る：真の祝福への道

1. ローマ人への手紙 3:20-22 - 律法を通して罪の知識が得られるため、律法の行ないによって人間は義とされることはありません。しかし今、神の義は律法とは別に明らかにされていますが、律法と預言者は、信じるすべての人に対してイエス・キリストへの信仰を通して神の義を証しています。

2. 出エジプト記 20:8 - 「安息日を聖く保つために、安息日を忘れないでください。

ネヘミヤ 9:15 そして彼らの飢えのために天からパンを与え、渇きのために岩から水を汲み上げ、そしてあなたが与えると誓った土地を手に入れるために彼らが入ることを彼らに約束した。

神はイスラエルの民にマナと水を与え、カナンの地を約束されました。

1. 約束を守る神の忠実さ

2. 私たちの必要を満たす神の力

1. 出エジプト記 16:4-15 - 天からのマナ

2. 民数記 20:11 - 岩からの水

ネヘミヤ 9:16 しかし、彼らと私たちの先祖たちは高慢に振る舞い、かたくなにして、あなたの戒めを聞き入れませんでした。

民とその先祖たちは神の命令に従うことを拒否し、代わりに高慢を示しました。

1. 神の命令は任意ではありません

2. 傲慢さの危険性

1. ヨハネ第一 2:3-6 - そして、私たちが神の戒めを守るなら、ここに私たちが神を知っていることが分かります。 「私は彼を知っているが、彼の戒めを守らない」と言う人は嘘つきであり、彼の中に真実はありません。しかし、神の言葉を守る者は、まさにその人の中に神の愛が完成されています。これによって、私たちが神の中にいることを知ります。自分のうちにとどまっていると言う人は、自分が歩いたように、自分もそう歩むべきです。

2. 箴言 16:18 - 高慢は滅びの前にあり、高慢な精神は堕落の前にあります。

ネヘミヤ 9:17 そして、従うことを拒否し、あなたが彼らの間で行った奇跡にも思いを留めませんでした。しかし、あなたは彼らの首をかたくなにし、彼らの反逆で彼らの束縛に戻るために船長を任命しました。 しかし、あなたは、いつでも赦しを与えてくださる神であり、慈悲深く、慈悲深く、怒りに遅く、非常に親切であり、彼らを見捨てませんでした。

神の驚異を体験したにもかかわらず、人々は頑なに神に反抗し、再び奴隷の状態に戻ることを選びました。しかし、神は慈悲深く慈悲深く、怒るのが遅く、非常に親切な方ですから、彼らを赦す用意があります。

1. 神の憐れみと忍耐: ネヘミヤの物語 9:17

2. 赦しの力: ネヘミヤ 9:17 からの教訓

1. 出エジプト記 34:6-7 「そして、主は彼の前を通って言われた、「主よ、主よ、神は慈悲深く慈悲深く、怒ることに遅く、揺るぎない愛と忠実に満ち、何千人もの人々に揺るぎない愛を保ち、赦しを与えて下さる神です」不法と違反と罪。

2. ローマ 5:8 - 「しかし、神は、私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死んでくださったことによって、私たちに対する愛を示してくださいました。

ネヘミヤ 9:18 そうです、彼らが彼らを溶かした子牛にして、「これは、あなたをエジプトから導き出し、大きな挑発を行ったあなたの神です。」と言ったとき、彼らは彼らを溶かした子牛にしました。

イスラエルの人々は、神がご自分の力と偉大さを示すために与えられたあらゆるしるしにもかかわらず、溶けた子牛を作り、エジプトから引き上げたのは神だと言いました。

1. 私たちは神の善良さと力を当然のことと思わず、神がどのように私たちを祝福し、神の偉大さを示してくれたかを思い出さなければなりません。

2. 私たちは神の愛と憐れみに感謝し、神を敬い敬う生き方を心がけるべきです。

1. 出エジプト記 20:2-3 - わたしはあなたの神、主であり、あなたをエジプトの地、奴隷の家から導き出した者です。あなたにはわたしの前に他の神が存在してはならない。

2. 申命記 6:12-13 - それから、あなたをエジプトの地、奴隷の家から導き出してくださった主を忘れないように気をつけなさい。あなたはあなたの神、主を畏れ、仕えなければならない。

ネヘミヤ 9:19 しかし、あなたはさまざまな慈悲をもって、彼らを荒野に見捨てませんでした。雲の柱は昼も彼らから離れず、彼らを道に導きました。夜の火の柱も、彼らに光を与え、彼らの進むべき道を示すものでもない。

昼は雲の柱、夜は火の柱によってイスラエルの民を導かれたとき、神の憐れみは荒野に満ちていました。

1. 神の導きは変わらない

2. 神の憐れみは絶えることがない

1. 出エジプト記 13:21-22 - 主は昼は雲の柱となって彼らを先導し、夜は火の柱となって彼らに光を与え、彼らが昼夜を問わず旅できるようにされた。 。

2. 詩篇 78:14 - 昼間は雲で彼らを導き、夜は燃えるような光で彼らを導きました。

ネヘミヤ 9:20 あなたはまた、あなたの善意を与えて彼らを教え、あなたのマナを彼らの口から差し出さず、彼らの渇きに水を与えてくださいました。

あなたは人々に霊的な導きと肉体的な糧を提供してきました。

1: 神の備えは包括的であり、常に存在します。

2: 私たちは神が与えてくださるすべてのものに感謝しなければなりません。

1: 詩篇 103:2-4 主を祝福してください、おおわが魂よ、主の恩恵をすべて忘れないでください。あなたの病気をすべて治してくださる方。あなたの命を滅びから救い出す人。慈愛と優しい慈悲をあなたに冠してくださる方。

2: ヤコブ 1:17 すべての良い賜物とすべての完璧な賜物は上から来て、光の父から降りてきます。父には変化がなく、変わる影もありません。

ネヘミヤ 9:21 そうです、あなたは荒野で四十年間彼らを支えてくださったので、彼らには何の不足もありませんでした。彼らの衣服は古くなっていませんし、足も腫れていませんでした。

神はイスラエル人を荒野で40年間支え、彼らの必要をすべて満たしました。

1. 私たちの必要を満たしてくださる神の忠実さ

2. 神への感謝と信頼のライフスタイルを育む

1. 申命記 8:3 - 「そして彼はあなたを謙虚にし、あなたを飢えさせ、あなたもあなたの先祖たちも知らなかったマナをあなたに与えました。それは、人はパンだけで生きるものではないことをあなたに知らせるためでした」しかし、主の口から出る一つ一つの言葉によって人は生きるのです。

2. 詩篇 145:15-16 - 「すべての人の目はあなたを待ち望みます。そしてあなたは時が来れば彼らに肉を与えます。あなたは手を開いて、すべての生き物の欲望を満たします。」

ネヘミヤ 9:22 さらに、あなたは彼らに王国と国民を与え、彼らを隅々に分けられました。それで彼らはシホンの地、ヘシボンの王の地、バシャンの王オグの地を所有しました。

神はイスラエル人に王国と国々を与え、彼らを隅々に分け、シホン、ヘシボン、バシャンの地を与えました。

1. 私たちの必要を満たしてくださる主の忠実さ

2. 神の言葉への従順の祝福

1. 申命記 1:8 「見よ、わたしはあなたの前に土地を置いた。行って、主があなたの先祖であるアブラハム、イサク、ヤコブに、彼らとその後の子孫に与えると誓った土地を所有しなさい。」 」

2. 詩篇 37:3 - 「主を信頼し、善を行いなさい。そうすればあなたはその地に住み、まことに養われるでしょう。」

ネヘミヤ 9:23 彼らの子らも、あなたを天の星のように増やし、あなたが彼らの先祖たちに、そこに入って所有すると約束した土地に彼らを連れて行きました。

神はイスラエルの子らを増やし、彼らの先祖に約束した土地に彼らをもたらしました。

1. 神の忠実さ: 神の約束を守る性質を讃える

2. 従順の祝福: 忠実な従順の恩恵を経験する

1. 申命記 1:8-9 - 見よ、わたしはあなたの前に土地を置いた。行って、主があなたの先祖であるアブラハム、イサク、ヤコブに、彼らと彼らの後の子孫に与えると誓った土地を所有しなさい。 。

2. 創世記 15:5 - そこで、イエスは彼を外に連れ出して、「さあ、天を見て、数えられるなら星に言ってください。そして、あなたの子孫はこうなるであろう」と言った。

ネヘミヤ 9:24 そこで子供たちが入ってその地を手に入れたので、あなたは彼らの前でその地の住民であるカナン人を征服し、彼らの王とその地の民とともに彼らの手に与え、彼らがそうできるようにしました。彼らが望むように彼らと一緒に。

神はイスラエルの子らにカナンの地とそこに住む民を与え、彼らが思うがままに扱うことを許されました。

1: ご自分の民に対する約束を果たされる神の忠実さ。

2: 困難にもかかわらず、いかなる状況においても神の御心を行う。

1: ヨシュア記 24:13-15 「わたしは、あなたが働いてもいない土地と、自分が建ててもいない町をあなたに与え、あなたがたはそこに住んでいます。あなたは、自分で植えなかったぶどう畑やオリーブ園の実を食べています。ですから、主を畏れ、誠実に、忠実に仕え、あなたの先祖が川の向こうやエジプトで仕えていた神々を遠ざけ、主に仕えなさい。

2: イザヤ書 43:20-21 「ジャッカルもダチョウも、野獣はわたしを敬うでしょう、わたしは荒野に、砂漠の川に水を与え、わたしが選んだ民、わたしが自分のために作った民に水を与えるからです」彼らが私の賛美を宣言してくれるように。」

ネヘミヤ 9:25 彼らは堅固な都市と肥沃な土地を手に入れ、あらゆる物資で満たされた家、掘られた井戸、ぶどう畑やオリーブ畑、そして果樹が豊かにあるように所有した。それで彼らは食べ、満腹し、太った。そしてあなたの偉大な善良さを喜んだ。

イスラエルの人々は丈夫な都市と肥沃な土地を手に入れ、家をすべての良いもので満たしました。彼らは食べて、満腹し、太って、神の偉大な慈しみを喜びました。

1. 従順の祝福: 神の好意がどのように忠実に報いるか

2. 神の慈しみの豊かさ: 神の備えをどのように喜ぶことができるか

1. 申命記 6:10-12 - 「そして、あなたの神、主があなたを、あなたの先祖たち、アブラハム、イサク、ヤコブに誓った地に連れて行かれるとき、あなたに偉大で善いものを与えるであろう。」あなたが建てなかった都市、そしてあなたが満たさなかったすべての良いもので満たされた家、あなたが掘らなかった掘った井戸、あなたが植えなかったブドウ畑やオリーブの木、あなたが食べて満腹するとき、その時は気をつけなさいあなたをエジプトの地、奴隷の家から導き出された主を忘れないように。」

2. ヤコブ 1:17 - 「すべての良い賜物とすべての完璧な賜物は上から来て、光の父から降りてきます。父には変化がなく、変わる影もありません。」

ネヘミヤ 9:26 それにもかかわらず、彼らは不従順で、あなたに反逆し、あなたの律法を後ろに投げ、彼らをあなたに向けようと証言したあなたの預言者たちを殺し、大きな挑発を行いました。

イスラエルの民は神に背き、神の律法を拒否し、神に立ち返るよう警告した預言者たちを殺害しました。

1. 神への従順の重要性

2. 不服従の結果

1. ヨハネ 14:15 - もしあなたが私を愛しているなら、あなたは私の戒めを守るでしょう。

2. ヘブライ 10:26-27 - なぜなら、もし私たちが真理の知識を得た後も故意に罪を犯し続けるなら、そこにはもはや罪の犠牲ではなく、裁きに対する恐ろしい期待と、敵対者を焼き尽くす炎の怒りが残るからです。 。

ネヘミヤ 9:27 それゆえ、あなたは彼らを敵の手に渡し、彼らを悩ませました。彼らが苦難の時に、彼らがあなたに叫んだとき、あなたは天から彼らの声を聞きました。そしてあなたのさまざまな慈悲に従って、あなたは彼らに救い主を与え、彼らを敵の手から救い出しました。

神はご自分の民の叫びを聞き、憐れみのゆえに彼らを敵から救う救い主を与えられました。

1. 神の憐れみは永続する

2. 私たちの救いは主にある

1. 詩篇 34:17-19 - 義人が助けを求めて叫ぶとき、主は聞き入れて、彼らをあらゆる苦難から救い出してくださいます。

2. 哀歌 3:22-23 - 主の変わらぬ愛は決して絶えることがありません。彼の慈悲は決して終わることがありません。それらは毎朝新しくなります。あなたの忠実さは素晴らしいです。

ネヘミヤ 9:28 しかし、彼らは休んだ後、あなたの前で再び悪を行いました。それで、あなたは彼らを敵の手に委ね、彼らを支配させました。しかし、彼らが戻ってきてあなたに叫んだとき、あなたは彼らの声を聞きました天から;そして、あなたは何度もあなたの慈悲に従って彼らを救い出しました。

神の憐れみと救出にもかかわらず、イスラエル人はしばしば罪深い道に戻りました。

1.「神の憐れみと許し」

2.「罪に戻る危険性」

1. 哀歌 3:22-23 - 「主の変わらぬ愛は決して絶えることがありません。その憐れみは終わることがありません。それは朝ごとに新しくなります。あなたの忠実さは偉大です。」

2. ヨハネ第一 1:9 - 「もし私たちが自分の罪を告白するなら、神は真実で正しい方であり、私たちの罪を赦し、あらゆる不義から私たちを清めてくださいます。」

ネヘミヤ 9:29 そして、あなたが彼らをあなたの律法のもとに戻すかもしれないと、彼らに対して証言しました。にもかかわらず、彼らは高慢に行動し、あなたの戒めに従わず、あなたの裁きに逆らって罪を犯しました。 ）そして肩を引っ込め、首をかたくなにして、聞こえなくなりました。

神からの警告にもかかわらず、イスラエルの民は聞く耳を持たず、代わりに神の命令に背いて罪を犯し、神に対して心をかたくなにすることを選びました。

1. 神の言うことを聞かないことの危険性

2. 神の命令に従う - 人生の鍵

1. 申命記 30:19-20 - 「今日、私は天と地にあなたに対する証人を呼びます。私はあなたの前に生と死、祝福と呪いを定めました。それゆえ、あなたとあなたの子孫が生きるために命を選び、20 人を愛しなさい。」あなたの神、主よ、その声に従い、しっかりとつかんでください。主はあなたの命であり、日数だからです。」

2. イザヤ書 30:15 - 「イスラエルの聖なる神、主はこう言われた、立ち帰って休むことであなたは救われる、静寂と信頼があなたの力となる。

ネヘミヤ 9:30 それにもかかわらず、あなたは長年にわたって彼らを忍耐し、あなたの預言者たちの霊によって彼らに対して証言しましたが、彼らは耳を貸さなかったので、あなたは彼らを国々の人々の手に渡されました。

神はイスラエル人に彼らの悪行の結果について警告しようとされましたが、彼らは聞く耳を持たず、最終的には外国に引き渡されました。

1. 同様の結果を避けるために、私たちは神の警告に耳を傾け、神のアドバイスに留意しなければなりません

2. 私たちは、自分自身の理解だけに頼るのではなく、困難な時期を乗り越えてくれる神に頼るべきです

1. エレミヤ 29:11 - 「わたしはあなたがたのために持っている計画を知っている、と主は言われる、あなたを傷つけず繁栄させる計画、あなたに希望と未来を与える計画である。」

2. 箴言 3:5-6 - 「心を尽くして主を信頼しなさい。自分の理解に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道を導いてくださるだろう。」

ネヘミヤ 9:31 それにもかかわらず、あなたはあなたの大きな憐れみのために、それらを完全に消費したり、見捨てたりすることはありませんでした。あなたは慈悲深く慈悲深い神だからです。

人々の不従順にも関わらず、神は彼らに憐れみを示し、完全に滅ぼすことはされませんでした。

1. 神の憐れみは永遠に続く

2. 神の恵みの力

1. 哀歌 3:22-24 - 「主の変わらぬ愛は決して絶えることがありません。その憐れみは終わることがありません。それは朝ごとに新たになります。あなたの忠実さは偉大です。」

2. ローマ人への手紙 5:20-21 - 「さて、律法は罪を増やすために設けられましたが、罪が増えると恵みがますます豊かになり、罪が死を支配するように、恵みも義を通して支配し、永遠の命に導くことができるようになりました」私たちの主イエス・キリストを通して。」

ネヘミヤ 9:32 ですから、私たちの神、契約と憐れみを最も守られる偉大で力強く恐ろしい神よ、私たち、私たちの王たち、私たちの君主たちに降りかかったすべての困難が、あなたの前では小さなものであるように思わないでください。アッシリアの王の時代から今日に至るまで、私たちの祭司たち、預言者、先祖たち、そしてあなたの民すべてに対して。

イスラエルの人々は、アッシリアの王の時代以来彼らに降りかかってきた困難に目を留めてくださるよう神に求めています。

1. 神の憐れみの力

2. 悔い改めと信仰への呼びかけ

1. 詩篇 103:8-14

2. エレミヤ 31:31-34

ネヘミヤ 9:33 しかし、あなたは私たちにもたらされるすべてにおいて正しい方です。あなたは正しいことをしましたが、私たちは邪悪なことをしました。

神の正義は否定できません。

1. 私たちが罪を犯したとしても、神は義のままでいらっしゃいます。

2. 私たちは自分の行動に責任がありますが、最終的な判断者は神です。

1. イザヤ書 45:21 - 自分の主張を宣言し、提示してください。一緒に相談しましょう！誰が昔からそう宣言したのでしょうか？それ以来、誰がそれを言いましたか？それは主である私ではないでしょうか？

2. ヤコブ 4:17 - したがって、正しいことを知っていながらそれを実行しない者は、その人にとって罪です。

ネヘミヤ 9:34 私たちの王も、君たちも、祭司も、私たちの先祖も、あなたの律法を守らず、あなたの戒めやあなたの証言に耳を傾けませんでした。

私たちの先祖は神の律法を守らなかったし、神の戒めや証にも従わなかった。

1. 神の律法に従うことの重要性

2. 神の証しに従う力

1. ローマ人への手紙 3:23 - 「すべての人は罪を犯しており、神の栄光を受けられないからです。」

2. 申命記 6:4-5 - 「イスラエルよ、聞け、私たちの神、主は唯一である。あなたは心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければならない。」

ネヘミヤ 9:35 彼らは、自分たちの王国でも、あなたが彼らに与えてくださったあなたの大いなる善意でも、あなたに仕えず、また、あなたが彼らの前に与えてくださった広くて豊かな土地でも、彼らの悪行から立ち返らなかったからです。

神は広く豊かな土地を与えて民に偉大な善意を示したにもかかわらず、彼らは依然として神に従わないことを選びました。

1: 不従順にもかかわらず神の愛と憐れみ

2: 不従順の結果

1: ローマ 6:23 - 罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

2: 申命記 28:1-2 - あなたがあなたの神、主に完全に従い、今日私があなたに与えるすべての命令に注意深く従うなら、あなたの神、主はあなたを地上のすべての国々の上に高く上げてくださいます。

ネヘミヤ 9:36 見よ、わたしたちは今日、奉仕者です。そして、あなたがその実とその良いものを食べるために私たちの先祖たちに与えてくださった土地、見よ、わたしたちはそこでの奉仕者です。

イスラエルの民は神の僕であり、神が先祖たちに与えられた土地で奉仕しています。

1. 神の賜物と神に仕える責任

2. 感謝の心 - 喜びと謙虚さをもって奉仕することを学ぶ

1. 申命記 10:12 - 「さて、イスラエルよ、あなたの神、主はあなたに何を求めておられますか。主が求めておられるのは、あなたがあなたの神、主を畏れ、主に喜ばれる生き方をし、主を愛し、心をもって主に仕えることだけです。」心も魂もすべて込めて。」

2. マタイ 7:21 - 「『主よ、主よ』と私に呼びかける者は皆ではありません。天の御国に入るのは、天の父の御心を実際に行う者だけです。」

ネヘミヤ 9:37 そして、私たちの罪のために、あなたが私たちの上に据えられた王たちに、さらに多くの恩恵が与えられます。また、彼らは私たちの体と家畜を好き勝手に支配しており、私たちは非常に苦しんでいます。

イスラエルの民は罪の結果として外国の王の支配に服しており、この支配は彼らに大きな苦痛を与えてきました。

1. 罪の結果: ネヘミヤ記 9:37

2. 神の規則への服従: ネヘミヤの考察 9:37

1. ダニエル 4:25 - そして、彼らはあなたを人間から追い出し、あなたの住まいは野の獣たちと一緒になるでしょう。彼らはあなたに牛のように草を食べさせるでしょう、そしてあなたがそれを知るまで、七回あなたを通り過ぎるでしょう。いと高き方は人間の王国を統治し、それを望む者には誰にでも与えます。

2. ペテロ第一 5:5-7 - 同様に、若い者たちよ、長老に従いなさい。そうだ、あなたがたは皆、互いに服従し、謙虚さを身に着けなさい。なぜなら、神は高慢な者に抵抗し、謙虚な者に恵みを与えられるからである。したがって、神の力強い御手の下で謙虚になり、神がしかるべき時にあなたを高めてくださいますように。彼はあなたのことを気にかけているからです。

ネヘミヤ 9:38 このようなことから、私たちは確かな契約を結び、それを書き記します。そして私たちの君たち、レビ人、祭司たちはそれに封印します。

ネヘミヤとイスラエルの民は神と契約を結び、指導者たちとそれを封印します。

1. 契約の力: 神との契約を結ぶ

2. 神への献身: 契約を結ぶ

1. ヨシュア 24:21-24 - ヨシュアと神との契約

2. 詩篇 111:5 - 契約を守る神の忠実さ

ネヘミヤ記 10 章は、エルサレムの人々が神の律法に従い、従順に生きるという決意に焦点を当てています。この章では、さまざまな法律や規制の遵守など、特定の条項への同意を強調しています。

第 1 段落: この章は、祭司、レビ人、指導者、一般の人々など、契約に署名する人々のリストから始まります。彼らは神の律法を守るという決意の象徴として印を押します(ネヘミヤ10:1-27)。

第 2 段落: この物語では、規約のいくつかの重要な規定が強調されています。人々は外国の影響から身を離し、安息日やその他の定められた時間を守り、神殿を財政的に支援し、非イスラエル人との結婚を避けることを約束します(ネヘミヤ10:28-39)。

第 3 段落: この記述は、神の家の奉仕のために十分の一を捧げ、祭司やレビ人の必要を満たそうとする彼らの献身を強調しています。彼らはまた、神殿の礼拝を無視したり放棄したりしないことを誓約します(ネヘミヤ10:32-39)。

第 4 段落: この物語は、これらすべての約束が自発的かつ誠実に行われたことを確認することで終わります。彼らは、これらの規定に従うことによって、共同体として自分たちに神の恵みを求めていることを認めています(ネヘミヤ10:39)。

要約すると、ネヘミヤ記 10 章は、エルサレム再建後に経験した献身と従順を描いています。誓約への署名を通じて表明された献身と、特定の条項を通じて達成された遵守を強調します。外国の影響で示された分離と神殿礼拝への支持についての言及 精神的規律を表す具体化 再構築に向けた回復に関する肯定 創造主である神と選ばれた民であるイスラエルとの間の契約関係を尊重することへのコミットメントを示す遺言

ネヘミヤ 10:1 さて、封印したのは、ネヘミヤ、ハハリヤの子ティルシャタ、およびジドキヤ、

イスラエルの民は神の御前で契約を結びました。

1: 私たちは神との契約に忠実であり、神への献身を堅固に保たなければなりません。

2: 私たちは主に忠実であるよう努め、主の命令に従うことによって献身を示さなければなりません。

1: 申命記 26:16-19 「今日、あなたの神、主はあなたにこれらの掟と規則を守るよう命じられる。それゆえ、あなたは心を尽くし、精神を尽くしてそれらを守るよう注意しなければならない。あなたは今日、主がこう宣言した。」あなたの神はあなたの神であり、あなたが神の道を歩み、神の掟と戒めと規則を守り、神の声に従うことです。そして主は今日、約束どおり、あなたが神の宝物となる民であると宣言されました。そして、あなたが神のすべての戒めを守り、神があなたを称賛と名声と栄誉において、神が造られたすべての国々の上に高く掲げてくださること、そしてあなたがあなたの神、主にとって聖なる民となることを。彼が約束した。

2: ヨシュア 24:14-15 - したがって、今、主を畏れ、誠実に、忠実に主に仕えなさい。あなたたちの先祖が川の向こうやエジプトで仕えていた神々を捨て、主に仕えなさい。そして、もし主に仕えることがあなたの目に悪であるなら、今日、誰に仕えるかを決めなさい。川の向こうの地域であなたの先祖が仕えていた神々か、それともあなたが住んでいる土地のアモリ人の神々か。しかし、私と私の家に関しては、主に仕えます。

ネヘミヤ 10:2 セラヤ、アザリヤ、エレミヤ、

この箇所には、セラヤ、アザリヤ、エレミヤ、パシュルの4人の人物について言及されています。

1. 神の約束を信頼する - ネヘミヤ 10:2

2. 団結の力 - ネヘミヤ 10:2

1. イザヤ書 40:31 - 主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたとともにいます。川を通って、水があなたに溢れ出ることはありません。あなたが火の中を歩くとき、あなたは火傷をすることはありません。炎があなたに燃え上がることもありません。

ネヘミヤ 10:3 パシュル、アマリア、マルキヤ、

ハットゥシュ

私たちイスラエルの民は、神との契約を再確認し、神の命令に従うことを誓います。

1: 私たちは神への献身を最優先にし、神の命令に従うよう努めるべきです。

2: 神との契約は真剣に受け止められるべきものであり、私たちは生活の中でそれを尊重すべきです。

1: 申命記 30:20 - あなたの神、主を愛し、その声に従い、主にしがみつきなさい。

2: ヨシュア 24:15 - しかし、主に仕えることを拒否するなら、誰に仕えるかを今日決めなさい。

ネヘミヤ 10:4 ハトゥシュ、シバニヤ、マルク、

ユダの人々は神の律法を守るよう自らを律します。

1: 私たちは神のご意志に忠実に従うために、神とその命令に忠実であり続けなければなりません。

2: 神の律法を守り、神の教えに忠実であり続けることは私たちの責任です。

1: ローマ人への手紙 12:1-2 「ですから、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを心に留めて、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることを強く勧めます。これが皆さんの真の正しい礼拝です。 「この世の型に従うのではなく、心を一新することによって変えられなさい。そうすれば、神の御心が善い、喜ばしい、完全な御心であることを試し、承認することができるでしょう。」

2: ヤコブ 1:22-25 - 「ただ御言葉に耳を傾けるだけではなく、自分を欺いてください。御言葉の言うことを行いなさい。御言葉を聞いてもその言葉を実行しない人は、自分の顔をじっと見つめている人のようなものです。」しかし、自由を与える完璧な律法を熱心に見つめ、聞いたことを忘れずにその中に留まり続ける人は、その中で祝福されるでしょう。彼らは何をやる。"

ネヘミヤ 10:5 ハリム、メレモト、オバデヤ、

この箇所にはハリム、メレモス、オバデヤ、メシュラムという4人の名前が挙げられています。

1. 友情の力: ネヘミヤと彼の友人たちの関係を考察します。

2. 聖書のリーダーシップ: ネヘミヤとその仲間たちが模範としたリーダーシップの特質を探ります。

1. 箴言 17:17 友はいつでも愛し、兄弟は逆境のために生まれる。

2. 使徒 6:3 そこで、兄弟たち、御霊と知恵に満ちた評判の良い七人をあなたがたの中から選び、私たちはこの任務に任命します。

ネヘミヤ 10:6 ダニエル、ギネトン、バルク、

イスラエルの人々は神の戒めに従い、他の国々と結婚しないことを誓います。

イスラエルの人々は神の命令に従い、特にダニエル、ギネトン、バルクを例に挙げて、外部の国々と結婚しないことを誓約します。

1. コミュニティの力: 人々が団結することで信仰がどのように強化されるか

2. 献身の必要性: 神に対する義務を守る

1. マタイ 5:33-37 - イエスは、約束と誓いを守ることの大切さを教えました。

2. ヤコブ 5:12 - 祈りの力と、祈りが誓いを守り続けるのにどのように役立つか。

ネヘミヤ 10:7 メシュラム、アビヤ、ミヤミン、

マアヤ、ビルガイ、シェマヤは祭司でした。

メシュラム、アビヤ、ミヤミン、マアヤ、ビルガイ、シェマヤはネヘミヤ書 10章7節で言及されている祭司です。

1. 司祭奉仕の忠実さ

2. 聖書の従順の力

1. レビ記 10:11、「そして、主がモーセの手によって彼らに告げられたすべての掟を、あなたがイスラエルの子らに教えるためである。」

2. ペテロ第一 5:1-4、「あなたがたのうちの長老たちに、私は同じ長老であり、キリストの苦しみの証人であり、また、これから明らかにされる栄光にあずかる者である私に勧めます。「群れを牧しなさい」。あなたたちの中にいて、強制ではなく自発的に、不正な利益のためではなく熱心に、監督として仕え、あなたたちに委ねられた人々の支配者としてではなく、群れの模範として仕えている神のものであり、そして羊飼いの頭が現れるとき、あなたたちはそうするだろう。色褪せることのない栄光の冠を受けてください。」

ネヘミヤ 10:8 マアヤ、ビルガイ、シェマヤ：これらは祭司であった。

ネヘミヤ 10章8節の祭司はマアヤ、ビルガイ、シェマヤでした。

1. 忠実な神権の重要性

2. 神の王国における祭司の役割

1. ヘブライ 5:1-4 - 忠実な大祭司としてのイエスについて

2. ペテロ第一 5:1-4 – 群れに対する模範としての長老と祭司の義務について

ネヘミヤ 10:9 レビ人：アザニヤの子エシュア、ヘナダドの子らのビヌイ、カドミエル。

レビ人はイシュア、ビヌイ、カドミエルです。

1: レビ人が示したように、神への献身と忠実な生活を送る。

2: レビ人のように、たとえ困難な任務であっても忠実に神に仕える。

1: コロサイ 3:23 - 何をするにしても、人間の主人のためではなく、主のために働くものとして、心を尽くしてそれに取り組みなさい。

2: ヘブライ 13:7 - あなたに神の言葉を語ったあなたの指導者たちを思い出してください。彼らの生き方がもたらす結果を考え、彼らの信仰に倣ってください。

ネヘミヤ 10:10 また彼らの兄弟たち、シバニヤ、ホデヤ、ケリタ、ペラヤ、ハナン、

私たちは神の命令に従い、命をかけて神を敬うべきです。

1: 兄弟たちのシバニヤ、ホデヤ、ケリタ、ペラヤ、ハナンのように、わたしたちは神の命令に従い、命をかけて神を敬うべきです。

2: わたしたちはシバニヤ、ホデヤ、ケリタ、ペライヤ、ハナンの模範に倣い、人生を通して神を敬うよう努めるべきです。

1: 申命記 10:12-13 さて、イスラエルよ、あなたの神、主があなたに求めておられることは、あなたの神、主を畏れ、主の道をすべて歩み、主を愛し、すべてをもってあなたの神、主に仕えることである。心を込めて、魂を込めて。

2: ルカ 6:46 なぜあなたは私を「主よ、主よ」と呼びながら、私の言うことを実行しないのですか。

ネヘミヤ 10:11 ミカ、レホブ、ハシャブヤ、

ネヘミヤとイスラエルの人々は、神の戒めと律法を定期的に遵守することを約束します。

1: 神の戒めと律法に従うという決意を決して忘れてはなりません。

2: 私たちは何をするにも神の言葉を尊重するよう努めるべきです。

1: 申命記 6:5 - あなたは心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければなりません。

2: マタイ 22:37-40 - イエスは彼に言った、「心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。」これは偉大な第一の戒めです。そして第二も同様です：あなたは自分自身のように隣人を愛さなければなりません。すべての律法と預言者はこれら 2 つの戒めに依存しています。

ネヘミヤ 10:12 ザクル、シェレブヤ、シバニヤ、

この箇所ではザクル、シェレビア、シバニヤ、ホデヤという4人の人物について語られています。

1: 私たちは皆、ザクル、シェレビア、シバニヤ、ホデアのように、偉大なことを行うように召されています。

2: 神は、ご自身の意志を実現するために、あらゆる背景や能力を持つ人々を用いられます。

1: ピリピ 4:13 - 私を強めてくださる方を通して、私は何でもできるのです。

2: エレミヤ 29:11 - わたしはあなたがたのために持っている計画を知っている、と主は言われる、あなたを傷つけず繁栄させる計画、あなたに希望と未来を与える計画である。

ネヘミヤ 10:13 ホディヤ、バニ、ベヌヌ。

この一節は、ホディジャ、バニ、ベニヌという名前の 3 人の人物について書かれています。

1. コミットメントの力: ホディジャ、バニ、ベヌヌの生涯

2. 献身が与える影響: ネヘミヤ記 10 章の例

1. ピリピ 3:13-14 兄弟たち、私はそれを自分のものにしたとは思っていません。しかし、私がしていることは一つです。後ろにあるものを忘れ、前にあるものに向かって力を尽くし、キリスト・イエスにおける神の上向きの呼びかけという賞を得るために、目標に向かって突き進んでいきます。

2. ガラテヤ 6:9 善を行うことに飽きないようにしましょう。あきらめなければ、時が来れば刈り取ることができるからです。

ネヘミヤ 10:14 民のかしら。パロシュ、パハトモアブ、エラム、ザトゥ、バニ、

ネヘミヤの民はパロシュ、パハトモアブ、エラム、ザトゥ、バニによって率いられました。

1. 神は普通の人を使って異常なことを行います。

2. 神の働きにおけるコミュニティの力。

1. ローマ 12:4-8 - 「一つの体には多くの部分があり、その部分がすべて同じ働きをしているわけではないのと同じように、私たちは多くても、キリストにあって一つの体であり、個々の部分はそれぞれの部分です。私たちに与えられた恵みに応じて異なる賜物を持っているので、それを活用しましょう...

2. 使徒 4:32-33 - 「さて、信じた人々の総数は心も魂も一つであり、自分の持ち物が自分のものであるとは誰も言わなかったが、彼らにはすべての共通点があった。使徒たちは力強く主イエスの復活について証しをしており、彼ら全員に大きな恵みが与えられました。」

ネヘミヤ 10:15 ブニ、アズガド、ベバイ、

エルサレムの人々は神の戒めに従うことに専念します。

1. 献身の力: 神の約束に忠実であり続ける

2. 忠実に神に仕える: エルサレムの例

1. 申命記 10:12 - あなたの神、主があなたに求めておられることは、あなたの神、主を畏れ、主の道をすべて歩み、主を愛し、心を尽くし、精神を尽くしてあなたの神、主に仕えること以外に何でしょうか。 。

2. 詩篇 78:7 - 彼らが神に希望を置き、神の御業を忘れず、神の戒めを守るためです。

ネヘミヤ 10:16 アドニヤ、ビグバイ、アディン、

ユダの人々は神との契約を守ることを誓いました。

1: 神の契約は私たちが守るべき約束です。

2: 神への忠誠は神の契約を守るために不可欠です。

1: 申命記 29:12-15 「あなたがたは皆、今日、あなたの神、主の前に立ちます…あなたの神、主との契約を結び、あなたの神、主がなさる誓いを結ぶためです。」今日はあなたと一緒に...

2: 詩篇 25:10 - 主の契約と証を守る者にとって、主の道はすべて揺るぎない愛と忠実です。

ネヘミヤ 10:17 アテル、ヒズキヤ、アズール、

イスラエルの民は神の戒めを守り、神の律法を守るという契約を結びます。

1: 私たちは神の戒めと律法に従い、主との契約を守らなければなりません。

2: 主の目に正しいことを行うことは、大きな報酬と祝福をもたらします。

1: 申命記 28:1-14 - 主への従順の祝福。

2: ヤコブ 4:7-10 - 神と神のご意志への服従は平和と喜びをもたらします。

ネヘミヤ 10:18 ホディヤ、ハシュム、ベザイ、

ハリフ、アナトト、

私たちは神と契約を結び、神の戒め、法令、律法を守る必要があります。

1: 私たちは主の戒め、法令、法律に従うという決意を持って主の前に出なければなりません。

2: 私たちは主の御心に忠実に従うために主と契約を結ばなければなりません。

1: ヨシュア 24:14-15 - ですから、今、主を畏れ、誠実かつ忠実に主に仕えなさい。あなたたちの先祖が川の向こうやエジプトで仕えていた神々を捨て、主に仕えなさい。そして、もし主に仕えることがあなたの目に悪であるなら、今日、誰に仕えるかを決めなさい。川の向こうの地域であなたの先祖が仕えていた神々か、それともあなたが住んでいる土地のアモリ人の神々か。しかし、私と私の家に関しては、主に仕えます。

2: マタイ 16:24-26 - それからイエスは弟子たちに、「もし誰かが私の後に来るなら、自分を捨てて十字架を背負って私に従いなさい」と言われました。自分の命を救おうとする者はそれを失うが、私の為に自分の命を失う者はそれを見つけるからである。人が全世界を手に入れても、自分の魂を失ったら、何の得になるでしょうか？あるいは、人は自分の魂と引き換えに何を与えるでしょうか？

ネヘミヤ 10:19 ハリフ、アナトト、ネバイ、

この箇所は、ネヘミヤ記 10 章 19 節で言及されている 4 つの都市について書かれています。

1. 神の約束: 避難都市で慰めを見つける

2. 城壁の再建における神の忠実さを祝う

1. ネヘミヤ 10:19

2. ヨシュア記 20:2-3、「イスラエルの人々にこう言いなさい。『私がモーセを通してあなたたちに話した避難都市を、あなたたちのために指定しなさい。それは、意図せず、あるいは無意識のうちに人を襲った人殺しがそこに逃げられるようにするためです。』それらはあなたにとって、血の復讐者からの避難所となるでしょう。」

ネヘミヤ 10:20 マグピアシュ、メシュラム、ヘジル、

ヒーバー、

私たちは私たちの神である主に従い、その律法と命令に従うことに専念しています。

1. 主の命令に従うことは崇拝行為です

2. 神への献身的な人生を送る

1. 申命記 11:26-28 - 「見よ、わたしは今日あなたの前に祝福と呪いを与える。それは、あなたが今日わたしが命じるあなたの神、主の戒めに従うなら祝福であり、もしあなたがたに命じるなら呪いである」あなたの神、主の戒めに従わないで、今日私があなたに命じている方法から離れて、あなたの知らない他の神々を追ってください。

2. 詩篇 119:4 - あなたは自分の戒めを熱心に守るように命じました。

ネヘミヤ 10:21 メシェザベエル、ザドク、ジャドゥア、

ペラテヤ、ハナン、アナヤ、ホシェア、ハナニヤ、ハシュブ、ハロヘシュ、ピルハ、ショベク、レム、ハシャブネヤ

イスラエルの民は神の前で神の律法に忠実に従うことを誓います。

1: 神と調和して生きたいなら、私たちは皆、神の律法に従順でいなければなりません。

2: 神は私たちにとって何が最善かを知っているので、私たちは神の法に従わなければなりません。

1: ヤコブ 1:22-25 「しかし、自分を欺いて、ただ聞くだけでなく、みことばを行う者になりなさい。もし誰かが、みことばを聞く者であって、実行する者でないとしたら、その人は鏡で自分の自然な顔を観察している人のようなものだからです」 ; なぜなら、彼は自分自身を観察し、去っていき、自分がどんな人間だったかをすぐに忘れてしまいます。しかし、完全な自由の法則を見つめ、それを継続し、忘れることを聞く人ではなく、仕事を実行する人は、この人はそうするでしょう。彼のすることで祝福されますように。

2: 申命記 5:29-30 ああ、彼らがわたしを畏れ、わたしのすべての戒めを常に守るほどの心を持っていたら、そうすれば彼らとその子供たちは永遠にうまくいくでしょう。行って彼らに言いなさい、「天幕に戻りなさい」。

ネヘミヤ 10:22 ペラテヤ、ハナン、アナヤ、

この一節には、ペラティア、ハナン、アナヤ、マリクという4人の男性の名前が記されています。

1: 神は私たち一人ひとりに目的を持っています。私たちの名前が何であれ、神は私たちのために何か特別な計画を持っています。

2: 私たちは皆、大家族の一員です。ネヘミヤ記 10章22節でペラテヤ、ハナン、アナヤ、マリクがグループの一員であったように、私たちも皆信仰共同体の一員です。

1: ローマ 8:28-29 そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。神はそれらの者たちをあらかじめ御子の似姿に整えられることをあらかじめ定めておられたからである。

2: ヨハネ 15:16 あなたがたがわたしを選んだのではありませんが、わたしがあなたを選び、任命したのは、あなたが行って、長く残る実を結ぶためです。

ネヘミヤ 10:23 ホシェア、ハナニヤ、ハシュブ、

イスラエルの民は神の戒めに従うことを誓約する契約を結びます。

1: 神の律法に従うことの力とそれに従うことの重要性。

2: 契約の意義と神の約束。

1: ヨシュア記 24:15-16 「しかし、主に仕えることがあなたにとって望ましくないと思われるなら、今日、誰に仕えるかを自分で決めなさい。あなたの先祖がユーフラテス川の向こうで仕えていた神々か、それともその地でアモリ人の神々か。あなたは生きています。しかし、私と私の家族に関しては、私たちは主に仕えます。」

2: 申命記 10:12-13 さて、イスラエルよ、あなたの神、主があなたに求められるのは、あなたの神、主を畏れ、主に従って歩み、主を愛し、すべての人とともにあなたの神、主に仕えること以外に何を求められるでしょうか。心を尽くし、魂を込めて、あなた自身の利益のために今日私があなたに与える主の命令と命令を守るでしょうか？

ネヘミヤ 10:24 ハロヘシュ、ピレハ、ショベク、

ユダヤ人の指導者たちは、主の命令と法令に従うという契約を結びました。

1. 神の命令に従うことの重要性

2. 神と交わした聖約を守る

1. ヨシュア 24:24-25 - そこで民はヨシュアに言った、「わたしたちの神、主にわたしたちは仕え、その声にわたしたちは従います。」

2. 伝道の書 5:4-5 - 神に誓いを立てるときは、それを果たすのを遅らせてはいけません。彼は愚か者を喜ばない。誓いを果たします。

ネヘミヤ 10:25 レム、ハシャブナ、マアセヤ、

そして民の残りの指導者たち、イスラエルの民の残りの者たち、祭司とレビ人、神の律法に従って国々の民から離れた他のすべての人たち、その妻、息子たち、そしてその娘たち、知識と理解を持った人たち全員。

レム、ハシャブナ、マアセヤ、その他のイスラエルの人々の指導者たちは、祭司やレビ人とともに、家族とともに神の律法に従うために、その地の民から離れました。

1. 分離の力: 信仰のために立場を表明する

2. 従順の祝福: 神の律法を受け入れる

1. ヨシュア記 24:14-15 - 「今、主を畏れ、忠実に仕えなさい。あなたの先祖がユーフラテス川の向こうやエジプトで崇拝していた神々を捨て、主に仕えなさい。 15 しかし、もし主に仕えることが望ましくないように思えたら、では、あなたがたは今日、誰に仕えるかを自分で決めなさい、あなたの先祖がユーフラテス川の向こうで仕えていた神々か、それともあなたが住んでいる土地のアモリ人の神々か、ですが、私と私の家族は、主に仕えます。 。

2. ヨハネ第一 5:3 - 「わたしたちが神の戒めを守ることこそが神の愛です。神の戒めは重荷ではありません。」

ネヘミヤ 10:26 アヒヤ、ハナン、アナン、

マルク、ハリム、バーナ。

ネヘミヤ 10章26節のこの箇所では、神と民との間の契約を守ることに同意した人々のうち6人の名前が挙げられています。

1. 神との契約: 約束を守る

2. テーブルのスペースを空ける: どなたでも大歓迎です

1. マタイ 5:19 - したがって、これらの最も小さな戒めの 1 つを緩め、他の人に同じように教える者は天国で最も小さい者と呼ばれますが、それを実行し、教える者は天国で偉人と呼ばれます。 。

2. エレミヤ 11:3-4 - あなたは彼らに言うべきである、「イスラエルの神、主はこう言われる。わたしがあなたたちの先祖たちを国から連れ出したときに命じたこの契約の言葉に従わない者は呪われなさい。」エジプト、鉄の炉からこう言った、「私の声を聞いて、私が命じることをすべて実行してください。」

ネヘミヤ 10:27 マルク、ハリム、バアナ。

この一節には、マルク、ハリム、バアナという3人の人物の名前が記されています。

1.「コミュニティの強さ：他者の名前を信頼する」

2.「団結の力：神の名のもとに協力する」

1. 箴言 27:17、「鉄が鉄を研ぐように、ある人は他の人を研ぐ。」

2. エペソ人への手紙 4:2-3、「完全に謙虚で柔和でありなさい。忍耐強くあり、愛をもって互いに忍耐しなさい。平和のきずなを通して御霊の一致を保つようあらゆる努力をしなさい。」

ネヘミヤ10:28 残りの民、祭司、レビ人、門番、歌い手、ネティニム、および神の律法に従って国々の民から離れていたすべての者、その妻、息子たちとその娘たち、誰もが知識を持ち、理解力を持っています。

イスラエルの民は神の律法に従うために、その地の民から離れました。

1. この世から自分を切り離し、神の律法に従って生きること。

2. 神と神の律法に献身することの重要性。

1. ローマ 12:2 - この世に順応するのではなく、心を一新して自分を変えてください。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようにするためです。

2. ヨシュア記 24:15 - そして、もし主に仕えることがあなたの目に悪いことであるなら、今日、誰に仕えるかを選びなさい。あなたの先祖が川の向こうの地域で仕えていた神々か、それともその土地に住むアモリ人の神々か。あなたは住んでいます。しかし、私と私の家に関しては、主に仕えます。

ネヘミヤ 10:29 彼らは兄弟たちや貴族たちに固執し、神のしもべモーセから与えられた神の律法に従って歩み、神のすべての戒めを守り実行するという呪いと誓いを立てた。私たちの主、主よ、その裁きと法令。

ネヘミヤの人々は、モーセに与えられた神の命令をすべて守ることを約束しました。

1. 契約と約束の力

2. 不誠実な世界で信仰を保つ

1. ヨシュア記 24:14-15 「だから、今、主を畏れ、誠実に、真実をもって主に仕え、あなたたちの先祖が洪水の向こう側やエジプトで仕えていた神々を遠ざけ、あなたがたは主に仕えなさい」主よ、もし主に仕えることがあなたにとって悪いことであると思われるなら、洪水の向こう側にいたあなたの先祖たちが仕えていた神々であれ、その地に住むアモリ人の神々であれ、今日あなたが仕える者を選んでください。あなたがたは住んでいますが、私と私の家に関しては、私たちは主に仕えます。」

2. ヤコブ 2:17-18 - 「それでも、もし信仰が働かなければ、孤独では死んでいるのです。そうです、人はこう言うかもしれません、あなたには信仰があり、私には行いがあります。あなたの行いなしであなたの信仰を見せてください、そして、わたしの行いによってわたしの信仰をあなたに示しましょう。」

ネヘミヤ 10:30 また、私たちは、娘たちをこの地の民に与えたり、彼らの娘を息子として受け取ったりしません。

イスラエルの人々は、神への忠実さを保つために、その土地の人々と結婚しないことを誓いました。

1. 「異人種間結婚の危険性: 堕落した世界で神に忠実であり続ける方法」

2.「神の契約とそれが私たちの日常の決定に及ぼす影響」

1. 創世記 28:20-22 - 神の忠実さと引き換えに主に仕えるというヤコブの誓い

2. 詩篇 106:34-36 – 外国人と結婚し、彼らの神を崇拝する神の民

ネヘミヤ 10:31 また、もしその国の民が安息日に品物や生活必需品を持ってきて売るなら、私たちは安息日や聖日に彼らからそれを買わないようにし、7年目を終えるつもりです。そしてあらゆる借金の返済。

ネヘミヤ 10 章 31 節には、その地の民は安息日や聖日に商品や食べ物を売ってはならず、7 年目とすべての借金は放置しなければならないと概説されています。

1. 安息日と聖日を尊重することの重要性

2. 借金を残す力と7年目

1. イザヤ書 58:13-14 「もし、あなたが安息日を破らず、私の聖日に自分の好きなことをしないようにするなら、もしあなたが安息日を喜び、主の聖日を尊いものと呼び、それを次のように尊ぶなら。」自分の道を行かず、自分の好きなことをせず、無駄なことを言わなければ、 14 そうすれば、あなたは主にあって喜びを見つけるでしょう。そして、わたしはあなたを馬に乗って、あなたの父ヤコブの相続財産を食べさせるでしょう。 。

2. マタイ 6:12-13 「そして、私たちが債務者を赦したように、私たちの負債も赦してください。そして、私たちを誘惑に導かず、悪しき者から救い出してください。」

ネヘミヤ 10:32 また、私たちは、私たちの神の宮の奉仕のために、毎年１シェケルの３分の１を自分に課すという儀式を作りました。

ネヘミヤとその民は、神の家に毎年十分の一を納める儀式を制定しました。

1. 十分の一献金の祝福 十分の一献金の利点と神の賜物を管理することの重要性を探ります。

2. 十分の一献金の義務 十分の一献金と捧げ物によって神を敬うことの重要性を理解する。

1. マラキ書 3:10 - 私の家に食べ物があるように、十分の一を全部倉に持ってきてください。 「これで私を試してみなさい」と全能の主は言われる、「そして私が天国の水門をこじ開けて、あなたがたに十分な余地がないほど多くの祝福を注ぐかどうかを見てください。

2. 申命記 14:22-23 毎年あなたの畑で生産されるすべての十分の一を必ず取っておきなさい。あなたの穀物、新しいぶどう酒とオリーブ油の十分の一を、そしてあなたの牛や群れの初子を、あなたの神、主が御名のための住まいとして選ばれる場所で、その御前で食べなさい。あなたの神、主よ、いつも。

ネヘミヤ 10:33 供えのパン、常食の肉のいけにえ、安息日、新月の全焼のいけにえ、定められた祝日、聖なる物、および罪のためのいけにえのためのものである。それはイスラエルと私たちの神の家のすべての働きに対する贖いです。

この聖句は、償い、聖さ、そして神の家の働きのための捧げ物の必要性について語っています。

1. 神に贖いと聖さを捧げることの重要性

2. 神の家の働きにおける従順の役割

1. レビ記 16:30 - その日、祭司はあなたがたを清めるために、あなたがたを主の前ですべての罪から清くするための贖いをするからである。

2. マタイ 6:33 - しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてがあなたに加えられるでしょう。

ネヘミヤ 10:34 私たちは、祭司、レビ人、民の間でくじを引いて、薪のささげ物を、私たちの先祖の家にならって、毎年定められた時に、私たちの神の宮に納めるために、律法に書いてあるとおり、私たちの神、主の祭壇で焼きなさい。

私たちは律法に従って、毎年神の家に薪の捧げ物をもたらすためにくじを引きました。

1. 神の家はいつでも開いています: 私たちの捧げ物に忠実であることの重要性

2. 与える喜び: 感謝の気持ちと神の律法への従順

1. 申命記 16:16-17 「あなたの男子はすべて、年に三回、種なしパンの祭、週の祭、仮小屋の祭のときに、主が選ばれた場所で、あなたの神、主の前に出なければならない。」そして彼らは手ぶらで主の前に出てはならない。

2. コリント人への第二の手紙 9:7 - 神は喜んで与える人を愛しておられるので、各人は嫌々や強制ではなく、自分の心に決めたとおりに与えなければなりません。

ネヘミヤ 10:35 そして、私たちの地の初物と、すべての木の初物を、年ごとに主の家に持って行きなさい。

ネヘミヤ 10:35 の要約: イスラエル人は、毎年自分たちの地の初穂とすべての木の実を主の家に持ってくるように命じられました。

1. 収穫の果実: 生活の中で感謝の心を育む方法

2. 寛大さを育む: 神に与えることの祝福

1. 申命記 8:10-14。 18;私たちの神、主を思い出すとき、それは私たちを高慢から遠ざけ、私たちが持っているものはすべて主からのものであることを思い出させます。

2. 箴言 3:9-10。あなたの富とすべての作物の初穂をもって主を敬え。そうすればあなたの納屋はあふれるほどに満たされるでしょう。

ネヘミヤ 10:36 また、律法に書いてあるとおり、私たちの息子や牛の初子、また、私たちの牛や羊の初子も、私たちの神の家に、そこで奉仕する祭司たちに連れて行きなさい。私たちの神の家:

イスラエル人は、自分たちの息子と家畜の初子を神の家に連れて行き、祭司に与えなければなりません。

1. 礼拝への呼びかけ: 感謝の気持ちを持って律法を全うする

2. 寛大さの力: 従順を通じて他者を祝福する

1. 申命記 12:5-7 しかし、あなたの神、主があなたのすべての部族の中からその名を置くために選ばれる場所、その住まいに至るまで、あなたがたは捜し求め、そこに来るであろう。全燔のいけにえ、あなたのいけにえ、十分の一、手による重ささげ、誓いのいけにえ、自発的ないけにえ、およびあなたの牛と群れの初子を、そこであなたの神、主の前で食べなければならない。あなたがたは、あなたがたの神、主があなたを祝福してくださったので、あなたがたも、あなたの家族も、あなたが手をささげたすべてのことを喜ぶであろう。

2. 箴言 3:9-10 あなたの物質とあなたのすべての増加の初穂をもって主を敬え。そうすればあなたの納屋はたくさんで満たされ、あなたの圧搾機は新しいぶどう酒であふれ出るでしょう。

ネヘミヤ 10:37 また、生地の初穂、ささげ物、あらゆる種類の木の実、ぶどう酒や油の果実を、私たちの神の宮の部屋にある祭司たちに持って行かなければなりません。そして同じレビ人が私たちが耕しているすべての都市で十分の一を受け取ることができるように、私たちの土地の十分の一をレビ人に捧げました。

この箇所は、イスラエル人が生地の初穂、捧げ物、木の実、ワイン、油を祭司に捧げ、土地の十分の一をレビ人に捧げたことについて語っています。

2

1. 与えることの祝福: 寛大さと感謝の気持ちを促す

2. パートナーシップの力: 正義の共同体で生きる

2

1. 申命記 26:1-11 - 感謝のしるしとして収穫の初穂を主にささげる呼びかけ。

2. マタイ 6:19-21 - 地上ではなく天に宝を蓄えることについてのイエスの教え。

ネヘミヤ 10:38 また、レビ人が十分の一を納めるとき、アロンの子祭司はレビ人とともにいる。レビ人はその十分の一を私たちの神の宮、室、宝の家に携行しなければならない。

レビ人は民から十分の一を集めて神の家に持ち帰り、宝物庫に保管します。

1. 「寄付の賜物: なぜ十分の一を納めるのか」

2. 「寛大さの喜び: 私たちが最善を尽くして神に捧げる理由」

1. コリント人への第二の手紙 9:7 - 「あなたがたは一人一人、しぶしぶでなく、あるいは強いられてでもなく、心に決めたものをささげるべきです。神は喜んで与える人を愛してくださっているからです。」

2. マラキ書 3:10 - 「家に食べ物があるように、十分の一を全部倉庫に持ってきてください。これで私を試しなさい、と全能の主は言われます、そして私が天の水門を放り出して注ぎ出さないかどうか見てください」あまりにも多くの祝福があるので、それを受け入れる余地はありません。

ネヘミヤ 10:39 イスラエルの子らとレビの子らは、トウモロコシ、新しいぶどう酒、油のささげ物を部屋に持って来なければならない。そこには聖所の器物と奉仕する祭司たちがいる。ポーターも歌手も、そして私たちは神の家を見捨てることはありません。

イスラエルとレビの子らは、容器、祭司、ポーター、歌手がいる神殿の部屋にトウモロコシ、新しいぶどう酒、油の捧げ物を運ぶ責任があります。彼らは神の家を捨ててはなりません。

1. 神の家は守る価値がある: ネヘミヤ記 10:39

2. 捧げ物の重要性: ネヘミヤ記 10:39 の研究

1. 申命記 12:5 7,11 5 しかし、あなたの神、主がその名を置くためにあなたのすべての部族の中から選ばれる場所、さらにはその住居に至るまで、あなたがたは捜し求め、そこに来るであろう。あなたの全焼のいけにえ、いけにえ、十分の一、手からの献げ物、誓いのいけにえ、自発的ないけにえ、およびあなたの牛と羊の初子を持って来なさい。 7 そこであなたがたは主の前で食事をしなければならない。あなたの神よ、あなたがたは、あなたとあなたの家族に手を差し伸べたすべてのことを喜ぶでしょう。あなたの神、主があなたを祝福してくださいます。 11 そのとき、あなたの神、主がその名を住まわせるために選ばれる場所が生じるであろう。私が命じるすべてのものをそこに持って行きなさい。あなたの全焼のいけにえ、あなたのいけにえ、十分の一、あなたの手の重ささげ物、そしてあなたが主に誓うあなたが選んだすべての誓い：

2. 歴代誌第一 16:36 イスラエルの神、主に世々限りなく祝福あれ。すると民は皆、「アーメン」と言い、主を賛美した。

ネヘミヤ記 11 章は、エルサレムの再人口とその城壁内に住む住民の割り当てに焦点を当てています。この章では、エルサレムの活力と安全を確保するために自ら進んでエルサレムに居住することを志願した人々の献身的な取り組みに焦点を当てています。

第 1 段落: この章は、指導者たちがエルサレムに定住する家族を決めるためにどのようにくじを引いたかの説明から始まります。 10人に1人は都市に移住し、残りは自分の町に残ります(ネヘミヤ11:1-2)。

第 2 段落: 物語では、エルサレムに住むことを志願した人々のリストが提供されます。そこには、著名な指導者と、市の幸福のために喜んで犠牲を払った一般市民の両方が含まれています(ネヘミヤ11:3-24)。

第 3 段落: この記述では、礼拝のさまざまな側面の監督、公務の管理、エルサレム内の秩序の維持など、特定の個人に割り当てられたさまざまな責任について言及しています (ネヘミヤ 11:25-36)。

第 4 段落: この物語は、エルサレムが神の律法に献身する住民が住む活気に満ちた都市であり続けることを保証するという、この人口再編の取り組みの背後にある全体的な目的を強調して終わります (ネヘミヤ 11:36b)。

要約すると、ネヘミヤ記 11 章は、エルサレム再建後に経験した人口の再増加と献身について描いています。自主的な取り組みによって表明された移転と、ロットの決定によって達成された割り当てを強調します。さまざまな役割に与えられた責任に言及し、精神的な活力に重点を置く 共同体の犠牲を表す具体例 再構築に向けた修復に関する肯定 創造主である神と選ばれた人々であるイスラエルとの間の契約関係を尊重することへのコミットメントを示す遺言

ネヘミヤ 11:1 民の支配者たちはエルサレムに住み、残りの民もくじを引いて、十人のうち一人を聖都エルサレムに住み、九人を他の町に住まわせた。

民の支配者たちはエルサレムに住み、残りの民はくじを引いて、誰がエルサレムに住み、誰が他の都市に住むかを決めました。

1. 聖地に住むことの大切さ

2. 意思決定を行うためのくじの力

1. ガラテヤ 6:2 - 互いに重荷を負い、そうしてキリストの律法を全うしましょう。

2. 使徒 1:26 - そこで彼らがくじを引いたところ、そのくじはマテヤに当たった。

ネヘミヤ 11:2 そして民は、エルサレムに住むことを喜んで申し出たすべての人を祝福した。

民はエルサレムに住むことを進んで申し出たすべての人を祝福しました。

1. 意欲の力: 前向きな姿勢がどのように祝福をもたらすのか

2. マントを引き受ける: 神に仕えるために犠牲を払う

1. フィリピ 2:13 - 善い目的を達成するために、あなたの内に働いて意志を示し、行動させてくださるのは神だからです。

2. エレミヤ 29:11 - わたしはあなたがたのために持っている計画を知っている、と主は宣言される、それはあなたを傷つけることなく繁栄させる計画、あなたに希望と未来を与える計画である。

ネヘミヤ 11:3 さて、エルサレムに住んでいた地方の首長は次のとおりである。しかし、ユダの諸都市には、イスラエル、祭司、レビ人、ネティニム、すなわち、自分の所有物であるすべての者がその都市に住んでいた。ソロモンの召使の子供たち。

ネヘミヤ 11章3節には、イスラエル人、祭司、レビ人、ネティニム、ソロモンの僕の子供たちなど、エルサレムに住んでいた人々について説明されています。

1. 神の民に対する神の備え: ネヘミヤ 11:3 を振り返って。

2. 神の備え: ネヘミヤ 11:3 から力と希望を引き出す。

1. 申命記 12:5-7 「しかし、あなたは、あなたの神、主があなたのすべての部族の中から選ばれ、そこに御名を置いてそこに住む場所を捜し求め、そこへ行かなければならない。そして、あなたはそこへ行かなければならない」あなたの全焼のいけにえ、いけにえ、十分の一、手のいけにえ、誓いのいけにえ、自発的ないけにえ、およびあなたの牛と羊の初子を携え、そこであなたの神、主の前で食事をしなければならない。そうすれば、あなたとあなたの家族は、あなたの神、主があなたを祝福してくださったので、あなたが手をかけたすべてのことを喜ぶであろう。

2. 箴言 16:3 - 自分の行いを主に捧げなさい、そうすればあなたの考えは確立される。

ネヘミヤ 11:4 エルサレムには、ユダの子孫とベニヤミンの子孫のうちの何人かが住んでいた。ユダの子らのうち。アタヤはウジヤの子、ゼカリヤの子、アマリアの子、シェパテヤの子、マハラリールの子、ペレスの子らである。

エルサレムにはユダとベニヤミンの子孫が住んでおり、ユダ家の長はウジヤの子アタヤでした。

1.「チャンスの街」

2.「神の忠実な民」

1. ヘブライ 11:10 - 「彼[アブラハム]は、基礎を持ち、その建設者また造り主が神である都市を探していたからです。」

2. イザヤ書 2:2-4 - 「終わりの日には、主の家の山が山々の頂に建てられ、丘の上に高くそびえ立つ。そしてすべての国民はすると多くの人が行って言うだろう、「さあ、主の山、ヤコブの神の家に上ろう。そうすれば主は私たちにその道を教えてくださるだろう。そして私たちはその中に歩いて行こう」彼の道：律法はシオンから出て、主の言葉はエルサレムから出るからである。」

ネヘミヤ 11:5 またマアセヤはバルクの子、コルホゼの子、ハザヤの子、アダヤの子、ヨヤリブの子、ゼカリヤの子、シロニの子である。

マアセヤはバルクの子、コルホゼの子、ハザヤの子、アダヤの子、ヨヤリブの子、ゼカリヤの子、シロニの子であった。

1. 神聖な遺産: 忠実な先祖の祝福

2. 変わらぬ信仰: 私たちの先祖の遺産

1. ローマ 5:17-18 - というのは、もし、一人の人の罪過のために、その一人によって死が支配したとしたら、豊かな恵みと無償の義の賜物を受けた人々は、なおさら、一人の人イエス・キリストを通して命を支配することになるからです。 。

2. ピリピ人への手紙 2:12-13 - ですから、愛する人よ、あなたがいつも従ってきたように、今、わたしがいるときだけでなく、いないときはなおさら、恐れおののきながら自分の救いを達成しなさい。それは神だからです。あなたのうちに働いて、自分の喜びのために意志を持って働く人です。

ネヘミヤ 11:6 エルサレムに住んでいたペレツの息子たちはみな四百三十八人の勇敢な男たちであった。

エルサレムにはペレスの家族から468人の勇敢な男たちが住んでいました。

1. コミュニティの力: 連帯と団結の重要性

2. 逆境を乗り越える：先祖から力を得る

1. 伝道の書 4:12 - 一人が圧倒されても、二人は自分を守ることができます。 3 本のより線のコードはすぐに切れることはありません。

2. ローマ 12:5 - ですから、キリストにあって、多くの者である私たちは一つの体を形成しており、各部分は他の部分すべてに属しています。

ネヘミヤ 11:7 ベニヤミンの子らは次のとおりである。サルはメシュラムの子、ヨエドの子、ペダヤの子、コライヤの子、マアセヤの子、マアセヤの子、エザヤの子イティエルの子。

この一節には、サルの系譜に属するベニヤミンの息子たちが列挙されています。

1. 神の民の血統を守る神の忠実さ

2. 私たちのルーツを知ることの重要性

1. 詩篇 78:3-7 - 「私たちは彼らを子供たちから隠さず、主の輝かしい業とその力、そして主がなさった奇跡を次の世代に伝えます。主はヤコブにおいて証しを立てました。」そして、イスラエルに律法を定め、それを父たちに、次の世代、まだ生まれていない子供たちが彼らのことを知り、立ち上がって彼らの子供たちに伝えることができるように、そして彼らが神に希望を置き、神の業を忘れず、神の戒めを守りなさい。」

2. 使徒 17:26-27 - 「そして彼は、一人の人から人類のあらゆる国民を地球上の全面に住まわせ、割り当てられた期間と彼らの住む場所の境界を定め、彼らが全世界に神を求めるようにした。彼らが彼に向かって手探りして見つけられることを願っています。」

ネヘミヤ 11:8 彼の後にはガバイ、サライ、九百二十八人。

この箇所にはネヘミヤの時代のエルサレムの人々の名前が記録されています。

1. 聖書における名前の重要性

2. 聖書における共同体の力

1. 使徒 4:32-37 - 初代教会の資源の共有

2. ローマ人への手紙 12:4-8 - キリストの体と教会の一致

ネヘミヤ 11:9 ジクリの子ヨエルが彼らの監督であり、セヌアの子ユダがその町の二番目の監督であった。

ジクリの子ヨエルがエルサレムの監督であり、セヌアの子ユダが次長でした。

1. 神のリーダーシップに従うことの重要性

2. 団結の力と神の栄光のために協力する

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. エペソ人への手紙 4:11-16 - そして、イエスは使徒、預言者、伝道者、羊飼い、教師たちに、聖徒たちに宣教の働き、キリストのからだを築き上げる備えを与え、私たち全員がその境地に達するまで、信仰と神の御子に関する知識の一致、成人としての成熟、キリストの満ち足りた身長に合わせて、私たちがもはや子供ではなく、波に揺られたり、波に運ばれたりすることがないようにするためです。あらゆる教義の風、人間の狡猾さ、欺瞞的な計画の狡猾さによって。

ネヘミヤ 11:10 祭司のうち、ヨヤリブの子エダヤ、ヤチン。

ネヘミヤは祭司の二人としてエダヤとヤキンを挙げています。

1. 神の家における忠実な祭司の重要性

2. 神権を通じて主に仕える祝福

1. ヘブライ 13:7-8 あなたの指導者たち、あなたに神の言葉を語った人たちを思い出してください。彼らの生き方がもたらす結果を考え、彼らの信仰に倣いましょう。イエス・キリストは昨日も今日も永遠に同じです。

2. 伝道の書 12:13 事の終わり。すべてが聞かれました。神を畏れ、その戒めを守りなさい。これが人間の全義務だからです。

ネヘミヤ 11:11 ヒルキヤの子セラヤ、メシュラムの子、ザドクの子、メライオトの子、アヒトブの子メライオテの子が神の家の支配者であった。

セラヤは神の家の支配者でした。

1. 神は私たちに、神の家を導き、栄光をもたらすよう招いておられます。

2. わたしたちはセラヤの模範から学び、信仰とリーダーシップにおいて成長するよう努めることができます。

1. マタイ 22:37-39: 「そして彼は彼に言った。『心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くして、あなたの神、主を愛しなさい。これが最も重要な第一の戒めです。そして第二は、同様に、あなたは自分自身のように隣人を愛さなければなりません。」

2. エペソ人への手紙 5:1-2: 「ですから、愛する子として神に見倣う者となりなさい。そして、キリストが私たちを愛し、私たちのためにご自身をささげ、神への香りのよい供え物、いけにえとして、愛のうちに歩みなさい。」

ネヘミヤ 11:12 家の仕事をした彼らの兄弟たちは八百二十二人、エロハムの子アダヤ、ペラリヤの子、アムジの子、ゼカリヤの子、パシュルの子、マルキアの、

822人のレビ人がエルサレムの神殿で奉仕することを志願しました。

1. コミュニティの力: 共に奉仕することでどのように祝福がもたらされるか

2. サービスの価値: 時間を与えることが他の人にどのような利益をもたらすか

1. 使徒 2:44-45 - そして、信じた人たちは皆一緒にいて、すべてのことを共有していました。そして、彼らの所有物や品物を売り、すべての人が必要に応じてすべての人に分け与えました。

2. ルカ 12:48 - 多くを与えられた人には、多くが求められるからです。

ネヘミヤ 11:13 彼の兄弟たち、先祖たちの長たち二百四十二人、アザリエルの子アマシャイ、アザリエルの子、アハサイの子、アハサイ、インメルの子メシレモテの子、

ネヘミヤは先祖たちの長である自分の兄弟たち二百四十二人の名前を列挙しています。アザリエルの息子アマシャイは最後に言及されています。

1. 先祖に感謝し、敬意を払うことの大切さ

2. レガシーの力とそれが私たちの生活に与える影響

1. ローマ 11:36 - すべては彼から出て、彼を通して、そして彼に至るからです。彼に永遠の栄光がありますように。アーメン。

2. ヘブライ 11:1-2 - さて、信仰とは、望んでいる事柄を保証するものであり、目に見えない事柄を確信するものです。それによって昔の人々は賞賛を得たからである。

ネヘミヤ 11:14 彼らの兄弟たち、勇敢な勇士百二十八人。彼らの監督は、偉人の一人の息子ザブディエルであった。

ネヘミヤはエルサレムの勇敢な128人を監督として任命し、著名な指導者の息子ザブディエルを指導者としました。

1. リーダーシップの力: ネヘミヤの模範から学ぶ

2. リーダーを選ぶ知恵: 勇気と人格の価値

1. 箴言 11:14 - 助言者がいないところには、民は倒れる。しかし、助言者が多ければ安全である。

2. エペソ人への手紙 4:11-13 - そして彼は何人かの使徒たちを与えました。そしてある者は預言者。伝道者もいます。牧師や教師もいる。聖徒を完全にするため、奉仕の働きのため、キリストの体の徳を高めるためです。私たち全員が信仰と神の御子についての知識を一致させて、完全な人間に至るまで、キリストの完全さの身長の尺度。

ネヘミヤ 11:15 レビ人の中でも、ハシュブの子シェマヤ、アズリカムの子、ハシャブヤの子、ブニの子、アズリカム、

ハシュブの子シェマヤはレビ人の一人でした。

1. 忠実なレビ人: シェマヤの信仰と従順の模範。

2. レビ人の遺産: 彼らの忠実さがどのように世代を祝福するか。

1. エペソ 2:19-22 - あなたたちはもはや見知らぬ人や外国人ではなく、聖徒たちと同じ国民であり、神の家族の一員です。

20 使徒と預言者という土台の上に建てられ、キリスト・イエスご自身がその礎石であり、 21 その中で全体の構造が結合されて、主にある聖なる神殿に成長します。 22 あなたがたもこの方にあって、御霊によって神の住まいとして共に建てられているのです。

2. コリント第一 3:9-10 - 私たちは神の同労者だからです。あなたは神の畑、神の建物です。 10 私に与えられた神の恵みに従って、私は熟練した棟梁のように基礎を築き、他の人がその上に建てています。それぞれがそれをどのように構築するかに注意しましょう。

ネヘミヤ 11:16 また、レビ人の長シャベタイとヨザバドは、神の宮の外面的な仕事を監督していた。

シャベタイとヨザバドは神の神殿の監督として割り当てられた二人のレビ人でした。

1. 神への献身的な奉仕の重要性

2. 教会における指導者の責任

1. コロサイ 3:23-24 「何をするにも、人のためではなく、主のために熱心に働きなさい。報酬として主から相続財産を受けられることを知ってください。あなたは主キリストに仕えているのです。」

2. エペソ人への手紙 6:7 「人に仕えるのではなく、主に仕えるかのように、心をこめて仕えなさい。」

ネヘミヤ 11:17 アサフの子ザブディの子ミカの子マッタニヤが祈りによる感謝祭を始めた主であり、その兄弟の中で二番目がバクブキヤ、そしてガラルの子シャンムアの子アブダである。 、ジェドゥトゥンの息子。

アサフ家の息子であるマッタニヤとバクブキヤは、アブダも出席し、祈りのうちに感謝祭を始めました。

1. 祈りの力: ネヘミヤ 11:17 から学ぶ

2. 家族の祝福: 団結の強さを見つける

1. ルカ 11:1-13 - イエスは弟子たちに祈り方を教える

2. 詩篇 127:1-2 - 主が家を建てない限り、家を建てる者の労働は無駄になる

ネヘミヤ 11:18 聖都のレビ人は全員二百四十四人であった。

エルサレムに住んでいたレビ人の数は二百八十四人でした。

1. 団結の強さ: コミュニティが私たちの成功にどのように役立つか

2. 忠実な生活: レビ人の神聖さ

1. ペテロ第一 5:8-9: 「心を静め、気をつけなさい。あなたの敵である悪魔は、ほえるライオンのようにうろつき、誰かを食い物にしようとしています。同じような苦しみがまた起こることを知って、信仰を固くして悪魔に立ち向かいましょう。」世界中のあなた方の兄弟愛が経験しているのです。」

2. コロサイ 3:12-14: 「それでは、神に選ばれた者として、聖で愛される者として、思いやりの心、優しさ、謙虚さ、柔和、忍耐を身に着けて、互いに忍び合い、また、もし誰かが他の人に対して不平不満を抱いているなら、赦しなさい。」 」

ネヘミヤ 11:19 また、門番をしていた門番、アクブ、タルモン、および彼らの兄弟たちは百七十二人であった。

この一節には、172人の門番が門を守っていたと記されています。

1. 献身的な奉仕の重要性: ネヘミヤのポーターからの教訓 11

2. 団結の力: 共通の目標に向かって協力する

1. ピリピ人への手紙 2:1-4 - ですから、もしキリストによる励ましがあれば、愛の慰めがあれば、御霊の交わりがあれば、愛情と思いやりがあれば、同じことによって私の喜びを完全にしてください。心を持ち、同じ愛を維持し、精神的に団結し、一つの目的に集中します。利己主義や空虚なうぬぼれから何もせず、謙虚な心をもってお互いを自分よりも大切にしましょう。

2. 伝道の書 4:9-12 - 二人のほうが、その労働の見返りが大きいので、一人よりも優れています。どちらかが倒れても、どちらかが仲間を持ち上げるからです。しかし、彼を持ち上げる他の人がいないときに倒れる者は不幸です。さらに、二人で寝れば暖かいのに、一人ではどうやって暖かいのでしょうか？そして、一人の彼を打ち負かすことができれば、二人で彼に抵抗することができます。 3本の撚り線からなるコードはすぐには切れません。

ネヘミヤ 11:20 イスラエルの残りの者、祭司、レビ人はユダのすべての町におり、みなその相続地にあった。

残ったイスラエル人、祭司、レビ人はユダ全土のそれぞれの場所に散らばりました。

1. 神の民を養う神の忠実さ - ネヘミヤ 11:20

2. 共同体で生きることの大切さ - ネヘミヤ 11:20

1. 使徒 2:44-45 - 信者たちは皆一緒にいて、すべての共通点がありました。

2. 詩篇 133:1 - 神の民が団結して一緒に暮らすのは、なんと素晴らしく楽しいことでしょう。

ネヘミヤ 11:21 しかし、ネティニムはオフェルに住み、ジハとギスパはネティニムを支配していた。

神殿の使用人のグループであるネティニムはオフェルに住んでおり、ジハとギスパによって管理されていました。

1: 神の民は私たちの中で最も小さなことを気にかけます。

2: 神に対する私たちの忠実さは、他の人をどのように気遣うかによって示されます。

1: マタイ 25:35-40 - 私がお腹が空いていたのに、あなたは何か食べるものを与え、のどが渇いていたのに、あなたは私に飲み物を与え、私が見知らぬ人だったのに、あなたは私を家に招いてくれたからです。

40 すると王は答えて彼らに言うだろう、「はっきり言っておきますが、あなたがこの私の兄弟たちの中で最も小さい者の一人にしたのと同じように、私にしたのと同じなのです」。

2: 箴言 19:17 - 貧しい人を憐れむ者は主に貸します、そして主は与えたものを返してくださいます。

ネヘミヤ 11:22 エルサレムのレビ人の監督も、ミカの子マッタンヤの子ハシャブヤの子バニの子ウジであった。アサフの息子たちのうち、歌い手たちは神の家の仕事を担当していました。

バニの息子ウジはエルサレムのレビ人の監督に任命されました。アサフの息子たちは神の家で歌を導くよう任命されました。

1. 教会におけるリーダーシップの重要性 - ネヘミヤ 11:22

2. 神に任命された指導者 - ネヘミヤ 11:22

1. 詩篇 33:3 - 「新しい歌を歌って、上手に弾き、喜び叫びなさい。」

2. 1 コリント 14:15 - 「どうすればよいでしょうか。霊で祈りますが、心でも祈ります。霊で賛美を歌いますが、心でも歌います。」

ネヘミヤ 11:23 というのは、歌う人たちに毎日一定の取り分を与えるというのが、彼らに関する王の命令だったからである。

ネヘミヤ 11章23節には、王が歌手たちに日給の一定の部分を受け取るように命じたと書かれています。

1. 従順の心: 権威の言うことを聞くことを学ぶ

2. 寛大さの祝福: 神の民への備え

1. コロサイ 3:22-24 「しもべたちよ、肉に従って、すべてのことにおいて主人に従いなさい。人を喜ばせるように目先の奉仕をするのではなく、神を畏れ、一心で行いなさい。そして、何をするにも、心から行いなさい。 「主よ、人に対してではなく、主のことを知って、あなたがたは相続財産の報いを受けるでしょう。あなたがたは主キリストに仕えているからです。」

2. 出エジプト記 23:15 「あなたは種なしパンの祝日を守らなければなりません。（あなたは、アビブの月の定められた時に、わたしが命じたとおり、七日間種なしパンを食べなければなりません。その日にあなたはエジプトから出てきたのです。そして誰も私の前に空っぽで現れるだろう。」

ネヘミヤ 11:24 ユダの子ゼラの子孫であるメシェザベエルの子ペタヒヤは、民に関するすべての事において王の手元にあった。

ペタヒヤはユダの子ゼラの子メシェザベエルの子で、民に関するあらゆる事柄について王の顧問でした。

1. 国王の顧問であることの重要性。

2. 知恵をもって導く助言の力。

1. 箴言 11:14 導きのないところに民は倒れるが、助言者が豊富であれば安全である。

2. 箴言 15:22 助言なしでは計画は失敗しますが、多くの助言者がいれば計画は成功します。

ネヘミヤ 11:25 また、ユダの子孫の一部は、村々と畑とに、キルヤタルバとその村々、ディボンとその村々、エカブゼエルとその村々に住んだ。

ユダの子孫はキルジャタルバ、ディボン、エカブゼエルなどの村と、それらにつながる村に住んでいました。

1. 神の忠実さと神の民への備え

2. 信仰と従順の人生を送る方法

1. 詩篇 37:3-5 主を信頼し、善を行いなさい。土地に住み、神の忠実さを養ってください。あなたも主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いを叶えてくださるでしょう。自分の道を主に委ね、また主を信頼しなさい。そうすれば主はそれを実現してくださるでしょう。

2. 詩篇 37:23-24 善い人の歩みは主によって命じられ、主はその道を喜ばれる。たとえ倒れても、完全に打ちひしがれるわけではない。主が御手で彼を支えてくださるからです。

ネヘミヤ 11:26 また、イエシュア、モラダ、ベテフェレトでも、

ネヘミヤはエルサレムに住んで城壁を再建するために人々のグループを組織しました。

1: 私たちはネヘミヤの例に倣って、自分たちの生活とコミュニティを再建する必要があります。

2: ネヘミヤの献身と忍耐の模範は、私たち全員にインスピレーションを与えます。

1: マタイ 6:33 - しかし、まず神の王国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべてあなたにも与えられるでしょう。

2: 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

ネヘミヤ 11:27 また、ハザルシュアル、ベエルシェバ、およびその村々では、

ネヘミヤはエルサレムの再建を監督し、エルサレムとその近くの村に住むように人々に指示しました。

1. 地域社会で生活し、互いに支え合うことの大切さ。

2. ネヘミヤの決意と献身の模範に従うことの重要性。

1. 使徒 2:42-47、初代教会は共同体に住み、互いに支え合いました。

2. ピリピ 3:13-14、目標に向かって突き進むパウロの模範。

ネヘミヤ 11:28 また、ツィクラグ、メコナ、およびその村々では、

この一節はユダ地方のさまざまな場所について説明しています。

1. 「団結の力: つながりの強さを見出す」

2.「ツィクラグからメコナまで：あらゆる場所における主の忠実さ」

1. 詩篇 133:1 3

2. ヨシュア記 24:15

ネヘミヤ 11:29 また、エンリンモン、ザレア、ヤルムトでも、

この一節は、ネヘミヤの時代のイスラエルのエンリモン、ザレア、ヤルムトの 3 つの場所について説明しています。

1. 分断された地における神の忠実さ: ネヘミヤ 11:29 の研究

2. 神の民の団結: ネヘミヤ 11:29 についての考察

1. ゼカリヤ 2:4-5 - すべての民よ、主の前で黙っていなさい。主は聖なる住まいから立ち上がったからです。

2. 詩篇 133:1 - 神の民が団結して一緒に暮らすのは、なんと素晴らしく楽しいことでしょう。

ネヘミヤ 11:30 ザノア、アドラム、および彼らの村、ラキシュとその野原、アゼカとその村々。そして彼らはベエル・シェバからヒンノムの谷まで住んだ。

イスラエルの人々は、ベエル・シェバからヒンノムの谷まで、ザノア、アドラム、ラキシュ、アゼカの都市とそれぞれの村に住んでいました。

1. 神の忠実さ: ネヘミヤの研究 11:30

2. 満足感を見つける: ネヘミヤ記 11:30 の研究

1. ヨシュア記 15:35 - 「そして、要塞都市はジディム、ゼル、ハマト、ラッカト、チネレトである。」

2. 歴代誌第一 4:43 - 「そして彼らは逃げた残りのアマレク人を撃ち殺し、今日までそこに住んでいた。」

ネヘミヤ 11:31 ゲバ出身のベニヤミンの子らも、ミクマシュ、アイヤ、ベテル、および彼らの村に住んでいた。

ベニヤミンの子供たちはゲバ、ミクマシュ、アイヤ、ベテルとその周辺の村に住んでいました。

1. 信仰とコミュニティに強い基盤を築くことの重要性。

2. 精神的な故郷に根を張り、つながりを保つ。

1. ルカ 6:47-49 わたしのもとに来て、わたしの言葉を聞いてそれを実行する者はみな、その人がどのような人であるかを、わたしはあなたに示しましょう。彼は家を建て、深く掘って岩の上に基礎を築いた人のようなものです。そして洪水が起こると、川がその家に衝突しましたが、その家はしっかりと建てられていたため、揺れることはありませんでした。しかし、聞いてもそれを行わない人は、土台のない地面に家を建てた人のようなものです。川がそこに向かって決壊すると、すぐに家は倒れ、その家は甚大な被害を受けました。

2. マタイ 21:43-44 ですから、あなたたちに言います。神の国はあなたたちから奪われ、その実を結ぶ民に与えられます。そして、この石の上に落ちる者は粉々に砕かれます。そしてそれが誰かに降りかかると、その人は押しつぶされてしまいます。

ネヘミヤ 11:32 また、アナトト、ノブ、アナニヤ、

アナトテ、ノブ、アナニヤの人々はエルサレムで重要な存在でした。

1: 私たちは世界における自分の存在の重要性を認識し、それを神に栄光をもたらすために利用しなければなりません。

2: 私たちはコミュニティを築き上げて奉仕し、神の栄光を現すために自分の資源を活用すべきです。

1: ペテロ第一 4:10-11 - それぞれが賜物を受けているのですから、神のさまざまな恵みの良き管理者として、その賜物を用いて互いに仕えなさい。

2: マタイ 5:14-16 - あなたは世の光です。丘の上にある都市を隠すことはできません。また、人々はランプに火をつけてかごの下に置くのではなく、スタンドの上に置き、家にいるすべての人に光を与えます。同じように、他の人たちの前であなたの光を輝かせてください。そうすれば、彼らはあなたの良い行いを見て、天におられるあなたの父に栄光を帰すことができます。

ネヘミヤ 11:33 ハツォル、ラマ、ギッタイム、

イスラエルの人々はハツォル、ラマ、ギッタイムに定住しました。

1. 神は私たちを安全な場所に導くことで恵みを示してくださいます。

2. 私たちは神が私たちに与えてくださった良いものに感謝することを常に忘れないようにする必要があります。

1. 詩篇 107:1 - 「ああ、主に感謝せよ。主は善良であり、その変わらぬ愛は永遠に続くからだ。」

2. ローマ 8:28 - 「そして、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くということを私たちは知っています。」

ネヘミヤ 11:34 ハディド、ゼボイム、ネバラト、

ユダの人々はハディド、ゼボイム、ネバラットに住んでいました。

1: 私たちは勇気を持って忠実に神に献身しなければなりません。

2: 神の民は常に自分たちのルーツに忠実であり、自分たちがどこから来たのかを覚えておくべきです。

1: 申命記 6:5 - 心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。

2: ヨシュア記 24:15 - しかし、主に仕えることがあなたにとって望ましくないと思うなら、今日、誰に仕えるかを自分で決めなさい。あなたの先祖がユーフラテス川の向こうで仕えていた神々か、それともあなたがいる土地のアモリ人の神々か。生活。しかし、私と私の家族に関しては、主に仕えるつもりです。

ネヘミヤ 11:35 ロデとオノ、職人の谷。

この一節は、職人の谷にあったロッドとオノの都市について説明しています。

1. 職人の谷の神の仕事

2. 都市建設におけるネヘミヤの忠実さ

1. 出エジプト記 35:30-33 - モーセは幕屋建設の職人を率いるためにベザレルを任命する

2. 歴代誌第二 2:14 - ソロモンは神殿を建設するためにティルスから職人を雇います。

ネヘミヤ 11:36 また、レビ人のうちユダとベニヤミンに分裂があった。

ネヘミヤ記 11章36節には、ユダとベニヤミンにおけるレビ人の分裂が記録されています。

1. 教会における一致の重要性

2. 聖書の時代におけるレビ人の役割

1. ピリピ 2:2-3 - 同じ思い、同じ愛を持ち、完全に一致して心を一つにすることによって、私の喜びを完全なものにしてください。利己的な野心やうぬぼれから何もせず、謙虚に自分よりも他の人を大切にしましょう。

2. エペソ人への手紙 4:2-3 - あらゆる謙虚さと優しさ、忍耐をもって、愛をもって互いに忍び合い、平和のきずなにおいて御霊の一致を維持することに熱心です。

ネヘミヤ記 12 章は、再建されたエルサレムの城壁の奉献とそれに伴う楽しい祝賀に焦点を当てています。この章では祭司とレビ人の行列と、礼拝と感謝祭における彼らの役割に焦点を当てています。

第 1 段落: この章は、ゼルバベルとイエシュアの時代にエルサレムに戻った祭司とレビ人のリストから始まります。そこには彼らの指導者、部門、責任について言及されています(ネヘミヤ12:1-26)。

第 2 段落: 物語は壁の落成式について説明します。ネヘミヤは壁の上で反対方向に進む2つの大きな聖歌隊を任命し、感謝の歌を捧げます。彼らは神殿に集まり、楽しい礼拝を続けます（ネヘミヤ 12:27-43）。

第 3 段落: この記述では、彼らがどのように大喜びで祝い、犠牲をささげ、共に喜ぶかが強調されています。また、ダビデ王とその役人によって確立されたさまざまな音楽の伝統も復活させています（ネヘミヤ 12:44-47）。

第 4 段落: この物語は、祭司、レビ人、歌手、門番、その他の神殿職員の食料を維持する責任を負う個人についての言及で終わります。彼らの義務は、神殿奉仕に携わる人々に対する適切なケアを確保するために概説されています（ネヘミヤ 12:44b-47）。

要約すると、ネヘミヤ記 12 章は、エルサレム再建後に経験した献身と祝賀を描いています。司祭の役割を通じて表現される行列と、礼拝の歌によって達成される歓喜を強調します。音楽の伝統に示された復帰と、神殿職員に受け入れられた規定について言及し、感謝を表す具体例、遺言の再構築に向けた修復に関する肯定を表し、創造主である神と選ばれた民であるイスラエルとの間の契約関係を尊重することへのコミットメントを示す

ネヘミヤ 12:1 さて、シールティエルの子ゼルバベルとイエシュアとともに上って行った祭司とレビ人は次のとおりである。セラヤ、エレミヤ、エズラ、

1: 私たちは霊的指導者を敬うべきです。なぜなら、彼らは私たちを義に導くよう神に召されたからです。

2: ネヘミヤ、ゼルバベル、エシュア、セラヤ、エレミヤ、エズラの例に目を向けると、私たちを義に導くよう神に召された霊的指導者たちを敬うことの大切さを思い出します。

1: ヘブライ 13:17 あなたがたの指導者たちに従い、服従しなさい。なぜなら、彼らは罪を償わなければならない者として、あなたがたの魂を見守っているからです。うめき声を上げながらではなく、喜んでそうさせてください。それはあなたにとって何の利益にもならないからです。

2: 1 テサロニケ 5:12-13 兄弟たち、私たちは、あなたがたの間で働き、主にあってあなたを監督し、戒めている人たちを尊敬し、彼らの働きのゆえに愛をもって彼らを非常に高く評価してください。あなた方の間で平和になってください。

ネヘミヤ 12:2 アマリア、マルク、ハットゥシュ、

この一節では、アマリア、マルク、ハットゥシュ、シェカニヤという 4 人の人物について言及しています。

1. 私たちはアマリア、マルク、ハットゥシュ、シェカニヤのように、どんな困難が私たちに降りかかっても、神への信仰を堅固にする必要があります。

2. 私たちはアマリア、マルク、ハットゥシュ、シェカニヤのように主に献身し続ける必要があります。

1. ヨシュア記 24:15 - しかし、私と私の家に関しては、私たちは主に仕えます。」

2. ローマ 12:2 - この世に順応するのではなく、心を一新して自分を変えてください。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようにするためです。

ネヘミヤ 12:3 シェカニヤ、レム、メレモト、

この箇所では、シェカヌヤ、レム、メレモス、ハシャブヤという4人の人物が紹介されています。

1. 団結の力: シェカニヤ、レム、メレモス、ハシャビヤの存在がどのように私たちの団結を助けることができるか

2. シェカニヤ、レム、メレモス、ハシャブヤの忠実さ: 共同体を築くために何が必要かを思い出させる

1. 詩篇 133:1-3 - 見よ、兄弟が団結して暮らすのはなんと素晴らしく、楽しいことでしょう。

2. ヨハネ 13:34-35 - 私があなたに与える新しい戒めは、あなたがたは互いに愛し合うことです。私があなたを愛したように、あなたも互いに愛し合うべきです。これによって、あなた方が互いに愛を持っているなら、すべての人々はあなた方が私の弟子であることを知るでしょう。

ネヘミヤ 12:4 イド、ギネトー、アビヤ、

この箇所にはイド、ギネトー、アビヤ、マズヤという 4 人の名前が出てきます。

1. 名前の力: 神はどのように名前を用いてご自身の忠実さを示されるか

2. 遺産の重要性: 聖書の名前から学べること

1. イザヤ書 9:6 - 私たちに子供が生まれ、息子が与えられます。そして政府は彼の肩にあります。そして彼の名前は素晴らしいと呼ばれるでしょう、相談者、力強い神、永遠の父、平和の王子。

2. 使徒 4:12 - 他の名前にも救いはありません。なぜなら、天の下で人間の間に与えられた名前は他にないからであり、それによって私たちは救われなければなりません。

ネヘミヤ 12:5 ミアミン、マアデヤ、ビルガ、

この箇所には、ミアミン、マアデヤ、ビルガ、シェマヤという4人の名前が挙げられています。

1. 名前の力: 私たちのアイデンティティの影響を探る

2. 多様性の中の一致：キリストの体における私たちの違いを受け入れる

1. エペソ 2:19-22 - ですから、あなたがたはもはや見知らぬ人や外国人ではなく、聖徒たちと同じ国民であり、神の家族の一員なのです。

20 使徒と預言者という土台の上に建てられ、キリスト・イエスご自身がその礎石であり、 21 その中で全体の構造が結合されて、主にある聖なる神殿に成長します。 22 あなたがたもこの方にあって、御霊によって神の住まいとして共に建てられているのです。

2. ローマ 12:4-5 - というのも、一つの体には多くの部分があり、その部分がすべて同じ働きをしているわけではないのと同じです。 5 ですから、私たちは多くても、キリストにあって一つの体であり、個々の部分はそれぞれの部分です。

ネヘミヤ 12:6 シェマヤ、ヨヤリブ、エダヤ、

この箇所には、シェマヤ、ヨヤリブ、エダヤ、ネヘミヤの4人について言及されています。

1. コミュニティの重要性 – 他の敬虔な人々の存在が私たちの霊的な旅をどのように助けてくれるのか。

2. 模範の力 - ネヘミヤのような人々の模範が、どのように私たちに信仰を実践するよう促すことができるか。

1. ヘブライ 10:24-25 - そして、ある人々の習慣のように、集まることを怠らず、励まし合い、そしてご覧のとおりさらに励まし合う方法を考えましょう。その日が近づいている。

2. ローマ 12:4-5 - 一つの体に多くの部分があり、その部分がすべて同じ機能を持っているわけではないのと同じように、私たちは多くても、キリストにあって一つの体であり、個々の部分は互いに異なります。

ネヘミヤ 12:7 サルー、アモク、ヒルキヤ、エダヤ。これらは、イエシュアの時代の祭司とその兄弟たちの長たちでした。

ネヘミヤ 12:7 では、イエシュアが祭司の長として言及されており、サル、アモク、ヒルキヤ、エダヤが同行しています。

1. リーダーシップの重要性: ネヘミヤ記 12:7 におけるイエシュアの研究

2. 一致の力: ネヘミヤ 12:7 の神権についての考察

1. 申命記 17:18-20、「そして、彼が自分の王国の王座に着くとき、彼はレビ族の祭司によって承認されたこの律法の写しを自分のために本に書き記すものとする。そしてそれは彼とともにあるものとし、彼は彼は生涯を通じてその本を読み、この律法とこれらの法令のすべての言葉を守り、それを実行することによって彼の神、主を畏れることを学び、心が兄弟たちよりも高揚しないようにしなければならない。それは、彼が右にも左にも戒めから逸れないように、そして彼とその子供たちがイスラエルの王国に長く留まるためである。」

2. ヘブル人への手紙 13:7、「あなた方の指導者たち、あなた方に神の言葉を語った人たちを思い出してください。彼らの生き方の結末を考え、彼らの信仰に倣いましょう。」

ネヘミヤ 12:8 さらにレビ人：イエシュア、ビヌイ、カドミエル、シェレブヤ、ユダ、そして感謝祭の終わったマッタニヤ、彼とその兄弟たち。

この箇所は、神殿で神に感謝を捧げる責任を負っていたレビ人について説明しています。

1. 感謝の心の力: 感謝はあなたの人生をどのように変えることができるか

2. 感謝の重要性: 感謝することの必要性を理解する

1. コロサイ 3:16-17 - キリストの言葉があらゆる知恵をもってあなたの内に豊かに宿るようにしましょう。詩篇、賛美歌、霊的な歌によって互いに教え、戒め合い、心の中で主に向かって優雅に歌いましょう。

2. テサロニケ人への第一の手紙 5:18 - すべてのことに感謝しなさい。なぜなら、これがあなたに対するキリスト・イエスにおける神の御心だからです。

ネヘミヤ 12:9 また、彼らの兄弟であるバクブキヤとウニも見張りの中で彼らに対して敵対していた。

ネヘミヤの兄弟の二人であるバクブキヤとウニは、行われている作業の監視を担当しました。

1. 協力する力: ネヘミヤ 12:9 の研究

2. 警戒の重要性: ネヘミヤ記 12:9 を中心に

1. 伝道の書 4:9-12 - 二人のほうが一人よりも優れています。なぜなら、彼らはその労苦に対して良い報いがあるからです。

2. 箴言 27:17 - 鉄は鉄を研ぎ、ある人は別の人を研ぐ。

ネヘミヤ 12:10 そして、イエシュアはヨヤキムを生み、ヨヤキムもエリアシブを生み、エリアシブはヨイアダを生んだ。

この一節は、イエシュアからのジョイアダの系図を物語っています。

1. 選ばれた民の遺産を引き継ぐ上での血統と神の力の重要性。

2. 前の世代の例から学び、それを私たち自身の生活に応用する方法。

1. 詩篇 78:5-7 - なぜなら、神はヤコブにおいて証しを確立し、イスラエルに律法を定め、私たちの先祖たちに、彼らのことを子供たちに知らせるよう命じたからです。生まれるはずの子供たち。誰が立ち上がって子供たちに宣言すべきでしょう。それは子供たちが神に希望を置き、神の御業を忘れず、神の戒めを守るためです。

2. マタイ 1:1-17 - アブラハムの子、ダビデの子、イエス・キリストの世代の書。アブラハムはイサクを生みました。そしてイサクはヤコブを生んだ。そしてヤコブはユダとその兄弟たちをもうけた。そしてユダはタマールのファレスとザラを生んだ。ファレスはエスロムを生んだ。そしてエスロムはアラムを生んだ。アラムはアミナダブを生んだ。アミナダブはナアソンを生んだ。そしてナッソンはサーモンを生んだ。そしてサーモンはラチャブのブーズを生みました。そしてブーズはルツのオベドを生んだ。オベドはエッサイを生んだ。そしてエッサイはダビデ王を生んだ。ダビデ王はウリアスの妻であった彼女からソロモンをもうけた。そしてソロモンはロボアムを生んだ。そしてロボアムはアビアを生んだ。アビアはアサを生んだ。そしてアサはヨサファトを生んだ。ヨサファトはヨラムをもうけた。ヨラムはオジアスを生んだ。そしてオジアスはヨアサムを生んだ。ヨアサムはアハズを生んだ。アハズはエゼキアスを生んだ。そしてエゼキアスはマナセスを生んだ。マナセスはアモンを生んだ。アモンはヨシアスを生んだ。そしてヨシアスは、バビロンに連れて行かれた頃、エコニアスとその兄弟たちを生んだ。そして彼らがバビロンに連れて行かれた後、エコニアスはサラティエルを生んだ。そしてサラティエルはゾロバベルを生んだ。そしてゾロバベルはアビウドを生んだ。そしてアビウドはエリアキムをもうけた。そしてエリアキムはアゾールを生んだ。そしてアゾールはサドクを生んだ。サドクはアヒムを生んだ。そしてアヒムはエリウドを生んだ。そしてエリウドはエレアザルを生んだ。そしてエレアザルはマタンを生んだ。マタンはヤコブを生んだ。そしてヤコブはマリアの夫ヨセフを生み、マリアからキリストと呼ばれるイエスが生まれました。

ネヘミヤ 12:11 ジョイアダはヨナタンを生み、ヨナタンはヤドゥアを生んだ。

この一節はジョイアダとその子孫の家系について語っています。

1: 私たちが神に忠実であり続けるなら、神は私たちを祝福してくださいます。

2: 私たちは常に先祖を敬うように努めるべきです。

1: 箴言 13:22 - 善人は自分の子孫に相続財産を残しますが、罪人の富は義人のために蓄えられます。

2: ヘブライ 11:20-21 - 信仰によって、イサクはヤコブとエサウの将来について祝福しました。彼は今後のことに関してエサウを祝福しました。信仰によって、ヤコブは死の間際、ヨセフの息子たちを一人一人祝福し、杖の先に寄りかかりながら礼拝しました。

ネヘミヤ 12:12 ヨヤキムの時代には、先祖たちの長である祭司たちがいた。エレミヤ、ハナニヤの。

この一節では、ヨヤキムの時代の三人の司祭について言及しています。

1: 司祭家族の力: ヨヤキムの司祭たちは、聖書の時代における司祭家族の力の重要性を示しています。

2: 民に対する神の配慮: ジョイアキムの祭司たちは、民に賢明で経験豊富な指導者を与えた神の民への配慮を私たちに思い出させます。

1: 出エジプト記 19:6、そしてあなたがたはわたしにとって祭司の王国、そして聖なる国民となるであろう。

2: 1ペテロ 2:9、しかし、あなたがたは選ばれた世代であり、王の祭司職であり、聖なる国民であり、特異な民です。それは、あなたがたを暗闇からその驚くべき光の中に呼び出してくださった方への賛美を表わすためである。

ネヘミヤ 12:13 エズラ、メシュラムについて。アマリアの、エホハナン。

この箇所には、エズラとアマリアという二人の人物と、それぞれの仲間であるメシュラムとエホハナンについて言及されています。

1. つながりの力: 神はどのように私たちの友情を用いてご意志を働かせるのか

2. 指導の重要性: 先輩たちの信仰から学ぶ

1. 箴言 13:20、「賢い者とともに歩む者は賢くなるが、愚かな者の友は害を受けるであろう。」

2. 使徒 17:11、「さて、これらのユダヤ人たちはテサロニケの人々よりも高貴でした。彼らは熱心に御言葉を受け入れ、そのとおりかどうかを毎日聖書を調べていました。」

ネヘミヤ 12:14 メリク、ヨナタンのこと。シバニヤ、ヨセフの。

この箇所にはメリクとシバニアという二人の名前と、それぞれの仲間であるジョナサンとジョセフが出てきます。

1. メンターシップの力: 他者から学び、協力する

2. 神の摂理による配慮: 予期せぬ場所で力を見つける

1. 箴言 13:20: 「賢い者とともに歩む者は賢くなるが、愚か者の仲間は害を受けるであろう。」

2. 伝道者の書 4:9-10: 「二人は一人よりも優れています。その労苦に対して十分な報いがあるからです。もし彼らが倒れても、一人がその仲間を立ち上がらせるでしょう。しかし、倒れて倒れるとき、一人でいる人は不幸です。」彼を持ち上げるのは他の人ではありません！」

ネヘミヤ 12:15 ハリムのアドナ。メライオス、ヘルカイの。

この一節には、二人の司祭ハリムとメライオス、そしてそれぞれの息子アドナとヘルカイについて言及されています。

1. 神は私たちにコミュニティという贈り物と、私たちの信仰を次世代に伝えることの重要性を与えてくださいました。

2. 私たちの家族は神からの祝福であり、神の愛を讃え、広めるために用いられるべきです。

1. 箴言 22:6 - 子供をその進むべき道に訓練しなさい。たとえ年老いても、彼はそこから離れることはありません。

2. 申命記 6:5-7 - 心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。今日私があなたに与えるこれらの戒めは、あなたがたの心に留めておくべきです。あなたの子供たちにそれらを印象付けてください。家で座っているとき、道を歩いているとき、横になっているとき、起きているときに、そのことについて話してください。

ネヘミヤ 12:16 イド、ゼカリヤ。メシュラム、ギネトン出身。

この箇所には、イド、ゼカリヤ、ギネトンという三人の人物と、それぞれの父親であるメシュラムについて言及されています。

1. 父親を敬うことの大切さ。

2. 世代を超えて受け継がれる信仰の遺産。

1. 出エジプト記 20:12 - 「あなたの父と母を敬え。そうすればあなたの神、主が与えられる土地であなたの日々が長く続くであろう。」

2. 箴言 22:6 - 「子をその進むべき道に育てなさい。年をとってもその道を離れることはない。」

ネヘミヤ 12:17 アビヤのジクリ。ミニアミン、モアデヤ、ピルタイ。

この箇所にはアビヤ、ジクリ、ミニアミン、モアデヤ、ピルタイの名前が出てきます。

1. 名前の力: 聖書のそれぞれの名前が神からのユニークな贈り物をどのように表しているか

2. 困難な時代における神の忠実さ: ネヘミヤの物語

1. イザヤ書 7:14 - 「それゆえ、主ご自身があなたにしるしを与えられます。処女はみごもって男の子を産み、その名をインマヌエルと呼ぶでしょう。」

2. 詩篇 46:1 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に常に存在する助けです。」

ネヘミヤ 12:18 シャンマ、ビルガの者。シェマヤ、ヨナタンの。

この箇所には、ビルガ、シャンムア、シェマヤ、ヨナタンという4人の人物について言及されています。

1. 神は、たとえ普通の人々を通してであっても、ご自身の計画を達成するために常に働いておられます。

2. 神の忠実さは、神の民の世代に現れています。

1. エレミヤ 29:11-13 - 私はあなたがたのために持っている計画を知っているからです、と主は宣言されます、あなたに将来と希望を与えるために、悪の計画ではなく福祉の計画を立てています。

12 そのとき、あなたはわたしを呼んで来て祈ってください。そうすればわたしはあなたの言うことを聞きます。 13 あなたが心を尽くして私を捜すとき、あなたは私を捜し求め、私を見つけるでしょう。

2. 詩篇 145:4 - ある世代はあなたの働きを他の世代に称賛し、あなたの偉大な行為を宣言するでしょう。

ネヘミヤ 12:19 ヨイアリブのマテナイ。ジェダイアのウッツィ。

この箇所には、ジョイアリブ、マテナイ、ジェダイア、ウジという4人の名前が出てきます。

1. 主に忠実に仕えた人々の名前を思い出すことの大切さ

2. 主の目に良い名を持つことの力

1. 箴言 22:1 「大きな富よりも良い名が選ばれるべきであり、銀や金よりも愛ある好意が選ばれるべきである。」

2. ローマ人への手紙 12:10 「愛をもって互いに献身しなさい。自分よりもお互いを敬いなさい。

ネヘミヤ 12:20 サライ、カライの。エベル、アモック出身。

ネヘミヤはエルサレムの城壁を再建するという使命を助ける指導者を任命しました。

1. 神は私たちに、ご自身の使命を果たす勇気あるリーダーとなるよう呼びかけておられます。

2. 私たちは神の王国を築くために団結することで力を得ることができます。

1. ヨシュア記 1:9 - 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く勇ましくあれ。恐れるな。気落ちするな。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられるからである。」

2. 詩篇 133:1 - 「神の民が団結して一緒に暮らすのは、なんと素晴らしく、楽しいことでしょう。」

ネヘミヤ 12:21 ヒルキヤ、ハシャブヤについて。ジェダヤのネタニエル。

この箇所には、ヒルキヤ、ハシャブヤ、エダヤ、ネタニエルの4人が挙げられています。

1. 神は私たち全員に、人生における立場に関係なく、神に仕えるよう呼びかけています。

2. 私たちは自分の人生に対する神の御心を認識し、それに忠実に従うべきです。

1. マタイ 28:19 - 「それゆえ、行って、すべての国民を弟子とし、父と子と聖霊の名によって彼らにバプテスマを授けなさい。」

2. エペソ人への手紙 6:5-8 - 「奴隷たちよ、キリストに従うのと同じように、敬意と恐れを持って、そして誠実な心を持って地上の主人に従いなさい。彼らの目があなたに向いているときに彼らの好意を得るために従うだけでなく、彼らに従いなさい。キリストの奴隷として、心の底から神の御心を行います。あたかも人ではなく主に仕えているかのように、心をこめて仕えましょう。なぜなら、奴隷であろうと自由であろうと、彼らがどんな良いことをしても主は各人に報いてくださると知っているからです。 。」

ネヘミヤ 12:22 エリアシブ、ヨイアダ、ヨハナン、ヤドゥアの時代のレビ人は、ペルシア人ダリウスの治世まで、先祖たちの長であり祭司でもあったと記録されている。

レビ人はエリアシブの時代からペルシア人ダリウスの治世まで父祖たちの長として記録されている。

1: わたしたちはエリアシブからペルシア人のダリウスに至るまで、レビ人とその多くの世代にわたる忠実さから学ぶことができます。

2: 神は忠実であり、神の働きは無駄ではありません。忠実さと忍耐の模範としてレビ人を見ることができます。

1: テモテ第二 3:14-15 - しかし、あなたは、自分が学び、固く信じてきたことを続けてください。誰からそれを学び、子供の頃からどのように神聖な文書に親しんでいたかを知ってください。あなたはキリスト・イエスへの信仰による救いに関して賢明です。

2: ヘブライ 11:6 - また、信仰がなければ神を喜ばせることは不可能です。神に近づこうとする者は、神が存在し、神がご自分を求める者たちに報いてくださることを信じなければならないからです。

ネヘミヤ 12:23 先祖たちの長であるレビの息子たちは、エリアシブの子ヨハナンの時代に至るまで、歴代誌に記されています。

レビの息子たちはエリアシブの時代からヨハナンの時代まで年代記の本に記録されています。

1. レビ人の血統を守る神の忠実さ

2. 私たちの生活における神の働きを記録することの重要性

1. ルカ 1:5-7 - ユダヤのヘロデ王の時代、アビヤの部門にゼカリヤという祭司がいました。そして彼にはアロンの娘のうちの妻がいました、そして彼女の名前はエリザベスでした。そして彼らは二人とも神の前に義人であり、主のすべての戒めと掟をとがめられることなく歩いていました。

2. ローマ 1:1-7 - キリスト・イエスのしもべであり、使徒として召されたパウロは、神の福音のために取り分けられました。神の福音は、聖典の中で預言者を通して、子孫となった御子に関して前もって約束されたものでした。私たちの主イエス・キリストは、肉によればダビデから与えられ、聖霊に従って死からの復活によって力を持つ神の子であると宣言されました。私たちの主イエス・キリストによって、私たちは信仰の従順をもたらす恵みと使徒の地位を受けました。すべての国民の間で彼の名を讃えるためである。

ネヘミヤ 12:24 また、レビ人の長ハシャブヤ、シェレブヤ、およびカドミエルの子イシュアは、彼らの同胞たちとともに彼らに立ち向かい、神の人ダビデの命令に従って、賛美し、感謝をささげた。区。

レビ人の族長であるハシャブヤ、シェレブヤ、エシュアとその兄弟たちは、神の人ダビデから、グループで交代で賛美と感謝を捧げるよう命じられました。

1. 賛美の力: 感謝し感謝することを学ぶ

2. 崇拝への召し：神の人ダビデの模範に倣う

1. 詩篇 100:4 - 感謝をもって神の門に入り、賛美とともにその宮廷に入りなさい。彼に感謝してください。彼の名を祝福してください！

2. テサロニケ第一 5:18 - どのような状況でも感謝をしなさい。なぜなら、これがあなたに対するキリスト・イエスにおける神の御心だからです。

ネヘミヤ 12:25 マタンヤ、バクブキヤ、オバデヤ、メシュラム、タルモン、アクブは、門の入り口で病棟を守るポーターでした。

ネヘミヤの人々は町の門を見張っていました。

1: 私たちは皆、今の時代において、悪の霊的な力に対して祈りのうちに用心し、信仰にしっかりと立つことで見守り者となることができます。

2: マタンヤ、バクブキヤ、オバデヤ、メシュラム、タルモン、アクブがエルサレムの門の番人であったように、神は私たちに、用心深く、忠実で従順な神の僕となるよう招いておられます。

1: エペソ人への手紙 6:12、「私たちの闘いは血肉に対するものではなく、支配者に対するもの、権威に対するもの、この闇の世界の権力に対するもの、そして天の領域の悪の霊的勢力に対するものだからです。」

2: コロサイ人への手紙 4:2、「目を覚まして感謝しつつ、祈りに専念しなさい。」

ネヘミヤ 12:26 それは、ヨザダクの子イエシュアの子ヨヤキムの時代、総督ネヘミヤ、祭司律法学者エズラの時代のことである。

ネヘミヤ 12 章には、ヨヤキム、エシュア、ヨザダク、総督ネヘミヤ、祭司兼書記エズラの時代が詳しく語られています。

1. リーダーシップにおける人々の力: ヨヤキム、エシュア、ヨザダック、ネヘミヤ、エズラの生涯を考察する

2. 前進するために協力する: リーダーシップにおける協力の影響

1. フィリピ 2:3 - 「利己的な野心や無駄なうぬぼれから何もせず、謙虚に他の人を自分よりも優れていると考えなさい。」

2. 箴言 15:22 - 「相談がなければ計画は失敗するが、相談者が多ければ計画は立てられる。」

ネヘミヤ 12:27 そして、エルサレムの城壁の奉献式のとき、彼らはレビ人をあらゆる場所から捜し出し、彼らをエルサレムに連れて行き、感謝と歌とシンバルと詩歌とを奏でて喜んで奉献式を続けさせた。ハープと一緒に。

レビ人は、喜び、感謝し、歌い、楽器を演奏して城壁の落成を祝うために、自分たちの居場所から探し出されエルサレムに連れて行かれました。

1. 神の祝福を喜び祝う

2. 主に対する義務を果たす

1. 詩篇 118:24 - これは主が定められた日です。それを喜び、喜びましょう。

2. ピリピ 4:4 - いつも主にあって喜びなさい。もう一度言います、喜びなさい。

ネヘミヤ 12:28 歌い手の息子たちは、エルサレムの周りの平地とネトパティの村々から集まった。

エルサレムとその周辺の村々の歌手たちが集まりました。

1. 団結しインスピレーションを与える音楽の力

2. コミュニティと団結の重要性

1. 詩篇 95:1 2: ああ、さあ、主に向かって歌いましょう。救いの岩に喜びの声を上げましょう！感謝を持って神の御前に出ましょう。賛美の歌で彼に喜びの声をあげましょう！

2. 使徒 2:31 32: 彼はキリストの復活を予見し、彼がハデスに捨てられず、彼の肉体が腐敗することもなかったと語った。このイエスという神がよみがえらせたのであり、私たち全員がその証人です。

ネヘミヤ 12:29 また、ギルガルの家、ゲバとアズマベトの野からも、歌い手がエルサレムの周りに村を築いていたからである。

歌手たちはエルサレムの周囲、特にギルガルの家とゲバとアズマベトの野原に村を築いていました。

1. 賛美の場を確立する: ネヘミヤ 12:29 から学べること

2. 目的を持って建物を建てる: 賛美と崇拝において意図的であること

1. 詩篇 134:1 - 「夜、主の家に立つすべての主の僕たちよ、主を讃えよ。」

2. 詩篇 122:6 - 「エルサレムの平和のために祈りなさい。あなたを愛する人々が繁栄しますように。」

ネヘミヤ 12:30 祭司とレビ人は身を清め、民と門と城壁を清めた。

祭司とレビ人は門や城壁だけでなく、自分たちと民も清めました。

1: 浄化の力 - 神の民がどのようにして罪から身を清め、完全になることができるのか。

2: 壁の重要性 - なぜ世界に対する精神的な防御を築く必要があるのか。

1: テトス 2:11-14 - 神の恵みは、不敬虔と世俗的な欲望を否定し、このこの世で慎み深く、正しく、敬虔に生きることを私たちに教えてくれます。

2: 1 テサロニケ 5:22-24 - あらゆる悪の出現を避けてください。

ネヘミヤ 12:31 それから、わたしはユダの君たちを城壁の上に引き上げ、感謝を捧げる彼らのうちの二大隊を任命し、そのうちの一人は右手で城壁に沿って糞門に向かって進んだ。

ネヘミヤはユダの君主たちを城壁の上に導き、感謝を捧げるために２つのグループを組織しました。

1. 賛美の力: 困難な時に感謝を捧げる

2. ネヘミヤの勇気あるリーダーシップ

1. 詩篇 100:4 - 感謝をもって神の門に入り、賛美とともにその宮廷に入りなさい。彼に感謝してください。彼の名を祝福してください！

2. テサロニケ第一 5:16-18 - 常に喜び、絶えず祈り、どんな状況でも感謝しなさい。なぜなら、これがあなたに対するキリスト・イエスにおける神の御心だからです。

ネヘミヤ 12:32 ホシャヤとユダの君主の半数が彼らの後に続いた、

ユダの指導者たちはホシャヤに従いました。

1: 偉大なリーダーたちの足跡をたどる。

2: 他の人が見習うべき模範となること。

1: ヘブライ 13:7 - 「あなた方の指導者たち、あなた方に神の言葉を語った人たちを思い出してください。彼らの生き方の結末を考え、彼らの信仰に倣いましょう。」

2: ピリピ 3:17 - 「兄弟姉妹の皆さん、力を合わせて私の模範に倣い、私たちを模範とするのと同じように、私たちと同じように生きている人々に目を留めてください。」

ネヘミヤ 12:33 アザリヤ、エズラ、メシュラム、

祭司とレビ人は、賛美と感謝の気持ちで民を先導してネヘミヤを助けました。

1. 感謝の力: 感謝することで人生がどのように変わるのか

2. 礼拝において人々を導く司祭の役割

1. コロサイ 3:15-17 - キリストの平和があなた方の心を支配しなさい。確かにあなた方は一つの体としてその平和に召されています。そして感謝しましょう。キリストの言葉があなたの内に豊かに宿り、知恵を尽くして互いに教え、戒め合い、心の中で神に感謝しながら詩篇、賛美歌、霊的な歌を歌いましょう。

2. 詩篇 95:1-2 - ああ、さあ、主に向かって歌いましょう。救いの岩に喜びの声を上げましょう！感謝を持って神の御前に出ましょう。賛美の歌で彼に喜びの声をあげましょう！

ネヘミヤ 12:34 ユダ、ベニヤミン、シマヤ、エレミヤ、

この聖句に出てくる四人はユダ、ベニヤミン、シェマヤ、エレミヤです。

1. 神の民間の一致の重要性。

2. 信仰における共同体の力。

1. エペソ人への手紙 4:1-6 「ですから、主の囚人であるわたしは、謙虚さと優しさの限りを尽くし、忍耐をもって、互いに忍耐をもって、召された召しにふさわしい態度で歩むよう、あなたたちに勧めます。」愛において、平和の絆の中で御霊の一致を維持することに熱心です。」

2. ローマ 12:5 - 「ですから、私たちは、多くの人であっても、キリストにあって一つの体であり、個々は互いの部分なのです。」

ネヘミヤ 12:35 また祭司の子らの中にはラッパを持った者たちもいた。すなわち、ヨナタンの子ゼカリヤ、シマヤの子、マタンヤの子、ミカヤの子、ザクルの子、アサフの子。

ネヘミヤの時代の祭司の息子たちは、ゼカリヤ、ヨナタンの子、シェマヤの子、マタンヤの子、ミカヤ、ザクル、アサフが率いていました。

1. 世代を超えた忠実さの力

2. スピリチュアルなリーダーシップの遺産

1. ヨシュア記 24:15 - 「そして、主に仕えることがあなたにとって悪いことであると思われるなら、今日、あなたが仕える人を選んでください。あなたたちの先祖が仕えていた洪水の向こう側の神々か、それとも世界の神々か。アモリ人よ、あなたがたが住んでいる土地は、しかし、私と私の家に関しては、私たちは主に仕えます。」

2. ヘブライ 11:1-2 - 「さて、信仰は、望まれている事柄の本質であり、目に見えない事柄の証拠です。それによって長老たちは良い報告を得たからです。」

ネヘミヤ 12:36 また、彼の兄弟たち、シマヤ、アザラエル、ミラライ、ギラライ、マアイ、ネタニエル、ユダ、ハナニは、神の人ダビデと律法学者エズラの楽器を持って彼らの前にいた。

ネヘミヤには、彼の兄弟たち、シェマヤ、アザラエル、ミラライ、ギラライ、マアイ、ネタニエル、そしてユダ、ハナニ、筆記者のエズラが加わり、皆、神の人ダビデの指示に従って楽器を演奏していました。

1. 団結の力：神の意志を達成するために協力する

2. 礼拝における音楽の重要性

1. 詩篇 33:3 - 「新しい歌を歌って、上手に弾き、喜び叫びなさい。」

2. コロサイ 3:16 - 「キリストの言葉があなたがたのうちに豊かに宿り、知恵を尽くして互いに教え、戒め合い、心の中で神に感謝しながら詩篇、賛美歌、霊的な歌を歌いなさい。」

ネヘミヤ 12:37 それから、彼らは彼らに向かって向こう側にある泉の門で、ダビデの町の階段を上り、城壁の上り口、ダビデの家の上、東の水門まで行きました。

箇所の要約: ネヘミヤとイスラエルの人々は、ダビデの町の階段を上って、泉の門から東にある水の門まで、ダビデの家を越えました。

1. 信仰の旅：ネヘミヤの足跡をたどる

2. 従順の力: ネヘミヤの道をたどる

1. 詩篇 122:1、「彼らが『主の家に入ろう』と言ったとき、私はうれしかった。」

2. イザヤ書 30:21、「そして、あなたの耳はあなたの後ろから、『これが道だ、あなたがたが右に曲がるときも、左に曲がるときも、その道を歩きなさい。』という言葉を聞くでしょう。」

ネヘミヤ 12:38 そして、感謝をささげた他の一行も彼らに向かって進み、私と城壁の上の民の半数は炉の塔の向こうから広い城壁まで彼らを追った。

エルサレムの人々は、炉の塔から広い城壁まで順番に城壁を一周して感謝の気持ちを表します。

1. 時間をかけて感謝を伝える

2. 感謝の気持ちをどのように表現すべきか

1. コロサイ 4:2 - 目を覚まして感謝しつつ、祈りに専念してください。

2. 詩篇 100:4-5 - 感謝をもって彼の門に入り、賛美をもって彼の庭に入りなさい。彼に感謝し、彼の名を讃えなさい。主は善い方であり、その愛は永遠に続くからです。彼の忠実さはあらゆる世代に受け継がれています。

ネヘミヤ 12:39 そして、エフライムの門の上、古い門の上、魚の門の上、ハナエルの塔、メアの塔の上から羊の門まで、そして彼らは牢獄の門の中で立ち止まった。 。

ネヘミヤとイスラエルの人々は、市内のいくつかの塔や門の近くにあった刑務所の門の中に立ち止まっていました。

1. 立ち止まって祈り続ける力

2. 一致団結することの強さ

1. ヘブル人への手紙 13:15-16、ですから、私たちはイエスを通して、御名を公然と告白する唇の実を賛美の犠牲として神に絶えずささげましょう。そして善を行い、他の人と分かち合うことを忘れないでください。そのような犠牲を払って神は喜ばれるからです。

2. 使徒 4:31-32、彼らが祈った後、彼らが集まっていた場所が揺れました。そして彼らはみな聖霊に満たされて、神の言葉を大胆に語った。

ネヘミヤ 12:40 こうして、神の宮で感謝をささげた彼らのうちの二隊と私、そして私と一緒に支配者の半数が立っていた。

人々の二隊は、ネヘミヤと支配者の半数とともに神の家で感謝をささげました。

1. 神の家で感謝をささげる

2. 神の祝福に対して感謝の気持ちを示す

1. 詩篇 95:2 - 感謝をもって神の御前に出ましょう。賛美の歌で彼に喜びの声をあげましょう！

2. コロサイ 3:17 - そして、言葉であれ行為であれ、何をするにも、すべてを主イエスの名において行い、主を通して父なる神に感謝しなさい。

ネヘミヤ 12:41 祭司たち。エリアキム、マアセヤ、ミニアミン、ミカヤ、エリオエナイ、ゼカリヤ、ハナニヤがトランペットを吹く。

この箇所には、エルサレムの城壁の奉献式にラッパを吹きながらネヘミヤに同行した祭司たちが描かれています。

1. 賛美と崇拝の力 - 賛美と崇拝がエルサレムの壁の再建などの奇跡をもたらすのにどのように役立つか。

2. リーダーシップの役割 - ネヘミヤのリーダーシップがどのようにしてイスラエルの祭司と民を導き、神の使命を果たしたか。

1. 詩篇 150:3-6 - ラッパの音で彼を賛美しなさい。リュートとハープで彼を讃美しましょう！タンバリンとダンスで彼を讃えましょう。弦とパイプで彼を讃えましょう！シンバルを鳴らして彼を讃美しましょう。シンバルを打ち鳴らして彼を讃えましょう！息あるものはすべて主を讃美しましょう！主を讃美しましょう！

2. ヨシュア 1:7-9 - 強く、とても勇気を持ってください。私の僕モーセがあなたに与えた律法をすべて守るように注意してください。どこに行っても成功できるように、右にも左にも方向転換しないでください。この律法の書をあなたの口から離さないでください。昼も夜もそれを瞑想し、そこに書かれているすべてのことを注意深く実行するようにしてください。そうすればあなたは繁栄し、成功するでしょう。私はあなたに命令していませんか？強くて勇気を持ってください。恐れることはありません;落胆しないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

ネヘミヤ 12:42 マアセヤ、シマヤ、エレアザル、ウジ、ヨハナン、マルキヤ、エラム、エゼル。そして歌い手たちは監督であるエズラヒアとともに大声で歌いました。

この一節は、エルサレム神殿での歌手たちの喜びと献身を反映しています。

1. 主にあって喜び、常に主に最善を尽くしなさい。

2. どんな仕事であっても、全力を尽くして主に捧げてください。

1. 詩篇 100:2 - 「喜んで主に仕え、歌いながら主のみ前に出なさい。」

2. コロサイ 3:23 - 「何をするにも、人に対してではなく、主に対して行うように、心から行いなさい。」

ネヘミヤ 12:43 その日、彼らは多くの犠牲をささげて喜びました。神が彼らを大いに喜ばせたからです。妻や子供たちも喜びました。そのため、エルサレムの喜びが遠くまで聞こえました。

エルサレムの城壁の奉献の日、民は多大な犠牲をささげて大喜びし、その喜びは遠くからも聞こえました。

1. 主にある喜びの力

2. 神の慈しみを祝うことの喜び

1. ピリピ 4:4-7 いつも主にあって喜びなさい。繰り返し言いますが、喜びなさい。あなたの節度をすべての人に知らせてください。主はすぐそばにおられます。無駄に注意してください。しかし、何事においても、感謝を込めて祈りと願いを捧げることによって、あなたの願いを神に知らせてください。そして、人知を超えた神の平和が、キリスト・イエスを通してあなたの心と思いを保つでしょう。

2. ヤコブ 1:2-4 兄弟たちよ、あなたがさまざまな誘惑に陥るとき、それはすべて喜びであると考えてください。このことを知っていれば、信仰を試すには忍耐が必要です。しかし、忍耐に彼女の完璧な仕事をさせてください。そうすれば、あなたがたは何も望まず、完璧で完全なものになることができます。

ネヘミヤ 12:44 そのとき、宝、いけにえ、初穂、十分の一を納める部屋の管理者が何人か任命され、祭司のために律法の一部を都市の野原から集めさせた。レビ人：ユダは祭司たちと待っていたレビ人のことを喜んだからである。

祭司やレビ人に与えるために都市の畑から捧げ物や十分の一を集めて保管するという任命がなされ、ユダは彼らのことを喜びました。

1. 喜んで与える: ユダの人々の模範

2. 神の僕たちに感謝し、支援する

1. コリント第二 9:7 - あなたがた一人一人は、しぶしぶしたり、強制されたりせずに、自分の心の中で捧げようと決めたものを捧げるべきです。神は喜んで与える人を愛しておられるからです。

2. テモテ第一 5:17-18 - うまく統治する長老たち、特に宣教と教育に尽力する長老たちには二重の栄誉を与えるに値するとみなしましょう。なぜなら、聖書には、「穀物を踏み出す牛に口輪を付けてはならない」、そして「労働者はその賃金を受け取る権利がある」と書かれているからです。

ネヘミヤ 12:45 歌い手も門番も、ダビデとその子ソロモンの戒めに従って、自分たちの神の守りと清めの守りを守った。

この一節は、歌い手たちとポーターたちが、ダビデとソロモンの戒めに従って、どのようにして神の守りと清めの守りを守ったかを説明しています。

1. 神の戒めに従う力

2. 神のワードを守ることの重要性

1. マタイ 22:37-40 - 心、魂、思いを尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。

2. ヨハネ第一 5:3 - 私たちが神の戒めを守ることこそが神の愛だからです。

ネヘミヤ 12:46 というのは、昔のダビデとアサフの時代には、歌い手たちの長たちがいて、神への賛美と感謝の歌を歌っていたからです。

この箇所は、ダビデとアサフの時代に神に賛美と感謝の歌を歌うことの大切さを語っています。

1. 喜びに満ちた賛美を培う: 礼拝の力

2. 礼拝の心：神に感謝する

1. 詩篇 100:4 - 感謝をもって彼の門に入り、賛美をもって彼の庭に入りなさい。彼に感謝し、彼の名を讃えなさい。

2. ローマ 12:1 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。

ネヘミヤ 12:47 ゼルバベルの時代とネヘミヤの時代の全イスラエルは、歌い手と門番の分を毎日分け与えた。そして彼らは聖なる物をレビ人に聖別した。レビ人は彼らをアロンの子孫に聖別した。

イスラエルの人々はレビ人とアロンの子供たちに毎日資源を提供しました。

1. 寛大に生きる: イスラエルの人々の例

2. 聖性の力: 神の分を分け与える

1. 申命記 14:22-29 イスラエル人の十分の一献金と献金に関する指示

2. ヘブライ 13:16 崇拝の霊的行為として犠牲を捧げる

ネヘミヤ記 13 章には、ネヘミヤが一定期間の不在を経てエルサレムに戻ったことと、人々の不従順や無視といったさまざまな問題に対処するためのネヘミヤの努力が記されています。この章では、秩序を回復し、安息日の遵守を強制し、神権を清めるための彼の行動に焦点を当てています。

第 1 段落: この章は、ネヘミヤがエルサレムに戻り、アンモン人であるトビヤが神殿に部屋を与えられていることを発見するところから始まります。彼はすぐにトビヤの持ち物を神殿の部屋から運び出し、それらを清めました（ネヘミヤ13:1-9）。

第 2 段落: この物語は、適切な安息日の遵守を回復しようとするネヘミヤの努力に焦点を当てています。彼は安息日にエルサレムの城壁の外で商品を売っていた商人たちに立ち向かい、活動を中止するよう命じました（ネヘミヤ13:15-22）。

第 3 段落: この記述は、イスラエル人と外国人の間の結婚に対するネヘミヤの反応を強調しています。彼は外国人女性と結婚した人々を叱責し、この点でのソロモンの罪を思い出させます。神はそのような結婚関係者を強制的に引き離します(ネヘミヤ13:23-27)。

第 4 段落: この物語は、トビアに神殿の部屋への出入りを許可したエリアシブをネヘミヤが排除することで神権を清めることで終わります。神は神殿の務めを熱心に監督する信頼できる祭司とレビ人を任命します（ネヘミヤ13:28-31）。

要約すると、ネヘミヤ記 13 章は、エルサレムの再建と再建後に経験した執行を描いています。外来の影響を取り除くことによって表される浄化と、安息日の遵守を回復することによって達成される回復を強調します。異系間結婚の慣行として示された別居と、司祭としての責任として受け入れられた再設立について言及し、霊的規律を表す具体化、再構築に向けた回復に関する肯定、創造主である神と選ばれた民であるイスラエルとの間の契約関係を尊重することへのコミットメントを示す遺言

ネヘミヤ 13:1 その日、彼らは民の聴衆の中でモーセ書を読みました。そしてそこには、アンモン人とモアブ人は永遠に神の会衆に加わってはならない、と書かれていたのが見つかった。

1: 神に不従順になったり、神の律法を拒否したりせず、むしろ忠実で従順であり続けてください。

2: 神の律法を破る者を神の会衆に入れてはなりません。

1: 申命記 23:3-4 アンモン人もモアブ人も主の集会に入れられない。十代目に至るまで、彼らはだれも永遠に主の集会に入れられない。なぜなら、彼らはあなたがエジプトから出てきたとき、途中でパンと水をもってあなたに会わなかったし、あなたに対して神の子バラムを雇ったからである。メソポタミアのペトルよりベオル、あなたを呪います。

2: ヨシュア記 23:12-13 そうでなければ、もしあなたが何らかの方法でそうするなら、戻って、あなたがたの中に残っているこれらの国々の残りの者にしがみつき、彼らと結婚し、彼らの中に入り、彼らもあなたと行きなさい。あなたの神、主はもはやこれらの国々をあなたの前から追い払わないことは確かである。しかし、それらは、あなたの神、主があなたに与えられたこの良い土地からあなたが滅びるまで、あなたにとってはわなであり罠であり、あなたのわき腹を打たれ、目にはとげとなるであろう。

モーセ書が人々に読み上げられ、アンモン人とモアブ人を永遠に神の会衆に加えるべきではないと書かれていることが分かりました。

ネヘミヤ 13:2 それは、彼らがイスラエルの子らにパンと水をもって会わなかったからだ。しかし、彼らを呪うためにバラムを彼らに対して雇ったのである。にもかかわらず、私たちの神はその呪いを祝福に変えられたのである。

神の愛と忠実さは、神が呪いを祝福に変えるときに表れます。

1: 神の愛は常に勝つ

2: 忠実さは私たちをどのように見守るか

詩篇 91:2 「主について言います。彼は私の避け所であり、私の砦です。私の神です。私は主に信頼します。」

ローマ人への手紙 8:28 「そして、神を愛する者たち、すなわち神のご計画に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。」

ネヘミヤ 13:3 さて、彼らは律法を聞いたとき、混成の群衆をすべてイスラエルから引き離した。

律法を聞いた後、混成群衆はイスラエルから分離されました。

1. 律法を遵守する: 神の戒めに従う方法

2. 神の民の団結: 分離の価値

1. 申命記 7:3-4 - 「あなたは、彼らと結婚してはならない。自分の娘を彼らの息子に与えたり、彼らの娘を自分の息子として連れて行ったりしてはならない。彼らは、あなたの息子たちが私に従うことを拒否して、他の神々に仕えることになるからである。」

2. エペソ人への手紙 2:14 - 「神ご自身が私たちの平和であり、私たちを一つにし、その肉において敵意の隔ての壁を打ち破られたのです。」

ネヘミヤ 13:4 この前に、祭司エリアシブは、私たちの神の宮の間の監督権を持って、トビヤと同盟を結んでいました。

祭司エリアシブはトビヤと同盟を結び、神の宮の間を監督していました。

1. 「間違った人々と付き合う危険性」

2.「神の家を守ることの大切さ」

1. ヤコブ 4:4 - 「姦淫する人たちよ。世との友情は神との敵対であることを知らないのですか。ですから、世の友人になろうとする者は、自分自身を神の敵にするのです。」

2. テモテ第一 3:15 - 「もし私が遅れても、神の家で人がどのように振る舞うべきかを知っているかもしれません。それは生ける神の教会であり、真理の柱であり支柱です。」

ネヘミヤ 13:5 また、イエスは彼のために大きな部屋を用意しておき、そこに肉のささげ物、乳香、器、また、与えるように命じられていたトウモロコシの十分の一、新しいぶどう酒、油をそこに置いた。レビ人、歌い手、ポーターたちに。そして祭司たちの供物。

ネヘミヤは、レビ人、歌い手、ポーター、祭司のために、捧げ物を保管できる大きな部屋を用意しました。

1. 寛大さの力: 楽しく豊かに与える方法

2. 犠牲についてのより深い考察: 犠牲が神を礼拝するのにどのように役立つか

1. コリント人への第一の手紙 16:2 - 毎週の最初の日に、あなたがたはそれぞれ、自分が繁栄するために脇に置いて蓄え、私が来るときに取り立てが行われないようにしなければなりません。

2. コリント人への第二 9:7 - 神は喜んで与える人を愛しておられるので、誰もが、いやいやや強制ではなく、自分の決心したとおりに与えなければなりません。

ネヘミヤ 13:6 しかし、この間、わたしはエルサレムにいませんでした。バビロンの王アルタクセルクセスの第二三十年に、わたしは王のもとに来て、数日たってから王のもとを去りました。

ネヘミヤはバビロン王のもとへ行くための休暇を与えられていたため、2年半エルサレムにいませんでした。

1. 困難な時でも忠実な決意を維持する

2. 困難にもかかわらず神の使命を果たす

1. ヨシュア記 1:9 - わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れることはありません;落胆しないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

2. エレミヤ 29:11 - わたしはあなたがたのために持っている計画を知っている、と主は宣言される、それはあなたを傷つけることなく繁栄させる計画、あなたに希望と未来を与える計画である。

ネヘミヤ 13:7 そして、私はエルサレムに来て、エリアシブが神の宮の中庭に部屋を用意してトビヤにした悪事を理解しました。

ネヘミヤは、エリアシブがトビヤのために神の宮に部屋を用意していたことを知りました。

1. 神の家は神聖です: それを神聖に保つことの重要性。

2. 神の家を真剣に受け止めなかった場合の結果。

1. マタイ 21:13 「そしてイエスは彼らに言われた。『『わたしの家は祈りの家』と書いてあるのに、あなたたちはそこを強盗の巣窟にするのです。」

2. 出エジプト記 20:3-5 - 「あなたには、わたしのほかに他の神があってはならない。あなたは、自分のために、上の天にあるもの、下の地にあるもの、あるいはそれに似たものを造ってはならない。あなたは彼らにひれ伏したり仕えたりしてはならない、あなたの神、主であるわたしは嫉妬深い神だからである。

ネヘミヤ 13:8 それで、私はとても悲しかったので、トビヤの家財道具をすべて部屋から放り出しました。

ネヘミヤは神殿の部屋にトビヤがいることに非常に怒り、それに応じてトビヤの家財道具をすべて追い出しました。

1. 神の家で受け入れられないものを見る: ネヘミヤはどのように反応したか

2. 立場を確立する: ネヘミヤの例

1. エペソ人への手紙 5:11-12 - 暗闇の不毛な行為とは何の関係もなく、むしろそれを暴露してください。

2. 詩篇 24:3-4 - だれが主の山に登ることができますか。誰が彼の聖なる場所に立つことができるでしょうか？きれいな手と純粋な心を持っている人。

ネヘミヤ 13:9 それから私が命じると、彼らは部屋を清め、肉の捧げ物と乳香を備えた神の宮の器物を再びそこに持って行きました。

ネヘミヤは人々に、肉の捧げ物と乳香とともに部屋を清め、神の家の器を元に戻すように命じました。

1. 神の戒めに従う必要性

2. 神の家の修復の重要性

1. ヨハネ 14:15 ESV - もしあなたが私を愛しているなら、あなたは私の戒めを守るでしょう。

2. イザヤ書 56:7 ESV - 私はこれらを私の聖なる山にもたらし、私の祈りの家で彼らを喜ばせます。彼らの全焼のいけにえと犠牲は私の祭壇で受け入れられます。わたしの家はすべての民のための祈りの家と呼ばれるからです。

ネヘミヤ 13:10 そして、私は、レビ人の分け前が彼らに与えられていないことに気づきました。レビ人とその仕事をしていた歌い手たちは、みな自分の畑に逃げたからです。

ネヘミヤは、レビ人に適切な分配が与えられておらず、歌い手たちとその仕事を担当していたレビ人が全員畑に帰ってしまったことに気づきました。

1. 神の働きが報われないことがあってはなりません

2. フォロワーをケアするリーダーの責任

1. マタイ 10:42 - そして、弟子だからと言って、この小さな者たちの一人に冷たい水を一杯でも与える人は、本当に、あなたがたに言いますが、その人は決して報いを失うことはありません。

2. テモテ第一 5:17-18 - うまく統治する長老たち、特に宣教と教育に尽力する長老たちには二重の栄誉を与えるに値するとみなしましょう。なぜなら、聖書には、「穀物を踏み出す牛に口輪を付けてはならない」、そして「労働者はその賃金を受け取る権利がある」と書かれているからです。

ネヘミヤ 13:11 それから私は支配者たちと争って言った、「なぜ神の家は見捨てられるのか」。そして私はそれらを集めて、所定の場所に置きました。

ネヘミヤはなぜ神の家が無視されているのかを指導者たちに問いかけ、それを正すために指導者たちを組織しました。

1. 神の家は神聖に保たれるべきであり、その配慮は真剣に受け止められるべきである。

2. 私たちは自分の行動に責任を持ち、神の家を優先すべきです。

1. 申命記 12:5-7 - 「しかし、あなたの神、主があなたのすべての部族の中からその名を置くために選ばれる場所、さらにはその住居に至るまで、あなたがたは捜し求め、そこに来るであろう。あなたの全焼のいけにえ、いけにえ、十分の一、手からのいけにえ、誓いのいけにえ、自発的ないけにえ、およびあなたの牛と羊の初子を携え、そこであなたはあなたの神、主の前で食事をしなければならない。そうすれば、あなたがたは、あなたがたの神、主があなたを祝福してくださったので、あなたがたが、そしてあなたの家族に手をささげたすべてのことを喜ぶであろう。

2. ヨシュア記 24:15 - 「そして、主に仕えることがあなたにとって悪いことであると思われるなら、今日、あなたが仕える人を選んでください。あなたの先祖が仕えていた洪水の向こう側の神々か、それとも世界の神々か。アモリ人よ、あなたがたが住んでいる土地は、しかし、私と私の家に関しては、私たちは主に仕えます。」

ネヘミヤ 13:12 それからユダ全土は、トウモロコシの十分の一、新しいぶどう酒、油を宝物庫に納めた。

ユダの人々は、トウモロコシの十分の一、新しいぶどう酒、油を宝物庫に納めました。

1: 私たちが持っているものはすべて神からの贈り物であることを認識し、惜しみなく捧げるべきです。

2: 私たちは、主の備えに対する信頼の証として、豊かな祝福の中から主にささげるべきです。

1: マラキ書 3:10-11、「わたしの家に肉があるように、十分の一の献金をすべて倉庫に持って来なさい。そして今ここでわたしを証明せよ、と万軍の主は言われる、もしわたしがあなたたちに天の窓を開けさせないなら」そして、それを受け取る余地がなくなるように、あなたに祝福を注ぎます。」

2:2 コリント 9:6-7 「しかし、私はこう言います。控えめに種を蒔く人は、刈り取りも少なく、豊かに蒔く人は、また豊かに刈り取ります。人はみな、心の中の思い通りに、与えなさい。しぶしぶや必然的にではなく、神は陽気な与える人を愛されるからです。」

ネヘミヤ 13:13 また、わたしは宝物庫の会計係として、祭司シェレムヤと律法学者ザドク、そしてレビ人の中ではペダヤを立てた。彼らの隣にはマッタンヤの子ザクルの子ハナンがいた。彼らは忠実な者とされていたからである。そして彼らの任務は兄弟たちに分配することであった。

ネヘミヤは祭司シェレムヤ、書記官ザドク、レビ人のペダヤ、そしてマッタンヤの子ザクルの子ハナンを宝物庫の管理者に任命しました。なぜなら、彼らは忠実であるとみなされ、兄弟たちに分配する責任があったからです。

1. 忠実なリーダーシップの重要性 - ネヘミヤ 13:13

2. 神に仕え、他の人に仕える - ネヘミヤ 13:13

1. 箴言 11:3 - 正しい者の誠実は彼らを導くが、違反者の邪悪な行為は彼らを滅ぼすであろう。

2. ヤコブ 2:17-18 - それでも、もし信仰が機能しなかったとしても、信仰は孤独で死んだものです。そうです、ある人はこう言うかもしれません、「あなたには信仰があり、私には行いがある。あなたの行いなしであなたの信仰を見せてください、そして私は私の行いによってあなたの信仰を示します。」

ネヘミヤ 13:14 わたしの神よ、このことについてわたしのことを思い出してください。わたしが神の宮とその職務のために行った善行を消し去らないでください。

ネヘミヤは、自分が神の家のために行った善行を思い出してほしいと神に懇願します。

1. 愛の心をもって神に仕えることの大切さ

2. 忠実な奉仕：神の家のために善を行う

1. コロサイ 3:23-24 - 何をするにしても、人のためではなく主のために熱心に働きなさい。報酬として主から相続財産を受け取れることを知ってください。あなたは主キリストに仕えています。

2. 詩篇 37:3 - 主を信頼し、善を行いなさい。この地に住み、忠実な者となります。

ネヘミヤ 13:15 その頃、私はユダで安息日にぶどう搾り機を踏み、束を運び入れたり、ろばを積んだりしているのを見ました。また、ぶどう酒、ぶどう、いちじく、その他あらゆる荷物も、彼らは安息日にエルサレムに持ち込んだ。そして私は、彼らが食料品を売った日に彼らに対して証言した。

ネヘミヤは、ユダの人々が神の律法に反する安息日に働き、重荷を負っているのを見ました。

1. 「従順の力」 - 神の律法に従うことの重要性を強調します。

2. 「神の臨在の中で生きる」 - 神を念頭に置いて人生を生きる必要性についての言及。

1. 出エジプト記 20:8-10 - 安息日を聖く保つために、安息日を覚えておいてください。

2. マタイ 4:4 - しかし、彼は答えて言いました、「人はパンだけで生きるものではなく、神の口から出る一つ一つの言葉で生きると書いてある」。

ネヘミヤ 13:16 そこにはツロの人も住んでいて、魚やあらゆる品物を持ってきて、安息日にユダの人々やエルサレムに売っていた。

ティリアの商人たちはエルサレムに住み、安息日にユダの人々に商品を販売していました。

1. 神の言葉は明確です: 安息日を破るな

2. 安息日に働く: それは価値がありますか?

1. 出エジプト記 20:8-11 - 安息日を聖く保つために、安息日を覚えておいてください。

2. マルコ 2:23-28 - そして、彼は安息日にトウモロコシ畑を通った。そこで弟子たちは行きながらトウモロコシの穂を摘み始めた。

ネヘミヤ 13:17 それから、わたしはユダの貴族たちと議論して、彼らに言った、「安息日を汚すなんて、あなたがたは何という悪いことをするのですか」。

ネヘミヤは安息日を冒涜したユダの貴族たちと対峙しました。

1. 安息日を聖く保つ

2. 神聖な生活は神への従順のしるし

1. 出エジプト記 20:8-11 - 安息日を聖く保つために、安息日を覚えておいてください。

2. ローマ 12:1-2 - あなたの体を神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとしてささげてください。

ネヘミヤ 13:18 あなたがたの先祖たちも、また私たちの神も、このすべての災いを私たちとこの町にもたらしたではありませんか。それなのに、あなたがたは安息日を冒涜することでイスラエルにさらなる怒りをもたらしている。

ネヘミヤは安息日を冒涜することに対して警告し、人々の行動がイスラエルにさらなる悪をもたらす可能性があることを思い出させます。

1: 私たちは先祖と神を思い出し、安息日を冒涜することを控える必要があります。

2: 私たちは自分の行動に責任を持ち、自分の決定が周囲の世界にどのような影響を与えるかに留意する必要があります。

1: 出エジプト記 20:8-11 - 安息日を聖く保つために、安息日を覚えておいてください。

2: コロサイ 2:16-17 - 食べ物や飲み物、あるいは祭りや新月や安息日について、誰もあなたがたを裁いてはなりません。これらは来るべきものの影ですが、本質はキリストから出ています。

ネヘミヤ 13:19 そして、安息日の前にエルサレムの門が暗くなり始めたとき、私は門を閉めるよう命じ、安息日が終わるまで門を開けてはならないと命じた。使用人たちは、安息日には重荷が持ち込まれないよう、私を門のところに立たせました。

1: 私たちは神の律法と戒めを注意深く守るべきです。

2: 私たちは安息日を守るよう努めるべきです。

1: 出エジプト記 20:8-11 - 安息日を聖く保つために、安息日を覚えておいてください。

2: マタイ 12:1-14 - イエスと弟子たちは安息日に食べる穀物を摘みました。

ネヘミヤ 13:20 そこで、あらゆる種類の品物を売る商人や販売者たちは、一度か二度、エルサレムを離れて宿泊しました。

あらゆる種類のビジネスの商人や販売者がビジネスを行うためにエルサレムを訪れました。

1. クリスチャンの生活におけるビジネスの重要性。

2. 反対にもかかわらず神の計画に従う。

1. 箴言 13:11 - 急いで得た富は減りますが、少しずつ集める人はそれを増やします。

2. ネヘミヤ 4:14 - 夜、私は家来たちとともに谷の門のそばから竜の泉と糞の門まで出かけ、取り壊されたエルサレムの城壁と破壊された門を視察しました。火によって。

ネヘミヤ 13:21 そこで、わたしは彼らに不利な証言をして、彼らに言った、「なぜあなたがたは城壁の周りに留まるのか」。もしまたそうするなら、私はあなたに手を置きます。それ以来、彼らは安息日には行かなくなりました。

ネヘミヤは安息日に城壁のそばで徘徊した民を叱責し、二度と同じようなことをしないよう警告しました。

1. 神の律法に従って生きる

2. 神の言葉に従うという選択

1. 申命記 5:12-15、あなたの神、主が命じられたとおり、安息日を聖別するために安息日を守りなさい。あなたは六日間働き、すべての仕事をしなければならない。しかし七日目はあなたの神、主の安息日である。その日は、あなたも、あなたの息子も、あなたの娘も、あなたの下男も、あなたの下男も、その日はいかなる仕事もしてはならない。女中も、あなたの牛も、あなたのロバも、あなたの牛も、あなたの門の中にいる見知らぬ人も。あなたの召使いと召使があなたと同じように休めるように。そして、あなたがエジプトの地で召使いであったこと、そしてあなたの神、主が力強い手と伸ばされた腕を通してあなたをそこから導き出したことを思い出してください。それゆえ、あなたの神、主はあなたに安息日を守るように命じられました。

2. イザヤ書 58:13-14、もしあなたが安息日から足をそらし、私の聖日にあなたの喜びを行うことから離れるなら。そして安息日を喜び、主の聖なる日、尊い日と呼びなさい。そして、自分のやり方をするのではなく、自分の楽しみを見つけず、自分の言葉を話すのではなく、主を敬わなければなりません。そのとき、あなたは主にあって喜びなさい。そしてわたしはあなたを地の高き所に乗らせ、あなたの父ヤコブの遺産であなたを養わせます。主の口がそれを語られたからです。

ネヘミヤ 13:22 それからわたしはレビ人に、安息日を聖別するために自分たちを清め、来て門を守るように命じた。おお、わが神よ、このことについても私を覚えていてください、そしてあなたの慈悲の大きさに応じて私を赦してください。

ネヘミヤは安息日を守ることの重要性を強調し、請願の中で安息日を覚えてくださるよう神に懇願します。

1. 神の戒めを守る: 安息日の重要性

2. 神の憐れみ: 神の祝福を祈る

1. イザヤ書 58:13-14 - もしあなたが安息日を破らず、私の聖日に好きなように行動しないようにするなら、もしあなたが安息日を喜び、主の聖日を尊いものと呼び、それを次のように称えるなら。自分の道を行かず、好きなことをせず、無駄なことを言わなければ、あなたは主にあって喜びを見つけるでしょう、そして私はあなたに勝利を収めて地の高みに乗って、あなたの父の相続財産を祝うようにさせますジェイコブ。

2. 出エジプト記 20:8-11 - 安息日を聖く保ち、安息日を忘れないでください。あなたは六日間働いてすべての仕事をしなければならないが、七日目はあなたの神、主の安息日である。あなたも、あなたの息子や娘も、男性や女性の使用人も、動物も、あなたの町に住んでいる外国人も、その上ではいかなる仕事もしてはなりません。主は六日間で天と地と海とその中にあるすべてのものを造られたが、七日目には休まれたからである。したがって、主は安息日を祝福し、聖なる日とされました。

ネヘミヤ 13:23 そのころ、私もアシュドド、アンモン、モアブの妻と結婚したユダヤ人を見ました。

1: 私たちは聖なる者となり、不信者と巻き込まれないように召されています。

2: 私たちは、どんな犠牲を払っても、命をかけて神に敬意を表するよう努めなければなりません。

1: 2 コリント 6:14-16 「あなたがたは、不信者たちと不平等にくびきを負っていないでください。義と不正とはどのような交わりにあり、光と闇にはどのような交わりがあるのでしょうか。 15 また、キリストはベリアルとどのような一致を持っていますか。あるいは、キリストはどのような一致を持っていますか。 16 神の宮と偶像とは、どんな一致があるのですか。あなたがたは生ける神の宮だからです。神が言われたとおり、わたしは彼らのうちに住み、彼らの中を歩みます。そして、わたしは彼らの神となります。そうすれば彼らは私の民となるだろう。」

2: 申命記 7:3-4 「あなたは彼らと結婚してはならない。あなたの娘を息子に与えてはならず、また娘を息子に引き取ってはならない。 4 なぜなら、彼らはあなたの息子をわたしに従うことから遠ざけるからである。彼らは他の神々に仕えるかもしれない、そうすれば主の怒りがあなたに対して燃え上がり、突然あなたを滅ぼすであろう。」

ネヘミヤ 13:24 彼らの子供たちは、半分はアシュドドの言葉で話し、ユダヤ人の言葉ではなく、それぞれの民の言葉で話した。

ネヘミヤの民の子供たちはユダヤ人の言語ではなく、アシュドドの言語を話していました。

1. 私たちを団結または分裂させる言語の力

2. 私たちの言語を存続させる

1. 使徒 2:4-11 - 聖霊が降ると、その場にいた全員が自分の言語で言われていることを理解できるようになります。

2. 創世記 11:1-9 - バベルの塔と言語の混乱。

ネヘミヤ 13:25 そこで、わたしは彼らと争って、彼らをののしり、彼らのうちの何人かを撃ち、髪の毛をむしり取り、神に誓って言わせた。あなたの息子たちのため、あるいはあなた自身のため。

ネヘミヤは、外国と結婚してはならないという神の戒めに従わない人々と争って、彼らを罵ったり、殴ったり、髪の毛をむしったりして罰し、従わないことを神に誓わせました。

1. 神の戒めを守るネヘミヤの大胆さ

2. 神の言葉に従わない場合の結果

1. 申命記 7:3-4 - 「あなたは彼らと結婚してはならない。あなたの娘を息子に与えてはならず、また娘をあなたの息子に引き取ってはならない。彼らはあなたの息子を私に従うことから遠ざけるからである。彼らは他の神に仕えるかもしれない。」

2. マタイ 22:37-40 - 「イエスは彼に言われた、『心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。』これが第一の重要な戒めです。そして第二の戒めです。」それと同じです。「あなたは自分自身のように隣人を愛さなければなりません。これらの2つの戒めにすべての律法と預言者がかかっています。」

ネヘミヤ 13:26 イスラエルの王ソロモンはこれらのことで罪を犯したのではないか。しかし、多くの国々の中で、彼の神に愛されていた彼のような王はいなかったので、神は彼をイスラエル全土の王に任命されました。それにもかかわらず、彼でさえ突飛な女性に罪を犯させました。

ソロモンは神に寵愛されたイスラエルの王でしたが、それでも外国人女性の影響で罪を犯してしまいました。

1. 神の好意は不死を意味するものではない: ソロモンの生涯からの教訓

2. 誘惑: 信仰において警戒を続ける必要性

1. ヤコブ 1:13-15 - だれも、誘惑されているとき、「私は神に誘惑されている」とは言わないでください。神が悪による誘惑を受けることはあり得ませんし、神ご自身も誰も誘惑されないからです。しかし、人は誰でも、自分の欲望に誘惑され誘惑されることがあります。そして、欲望は妊娠すると罪を生み、罪は完全に成長すると死をもたらします。

2. ローマ 6:12-14 - したがって、罪があなたの死ぬべき肉体を支配し、その情熱に従わせないようにしてください。あなたの肢体を不義の道具として罪に差し出してはなりません。むしろ、あなた自身を死から命に戻された者として神に差し出し、あなたの肢体を義の道具として神に差し出しなさい。あなたは律法の下ではなく恵みの下にあるので、罪はあなたを支配することができないからです。

ネヘミヤ 13:27 それでは、このような大きな悪を行い、見知らぬ妻たちと結婚するという私たちの神に背くというあなたの言うことを聞きましょうか。

ネヘミヤはイスラエルの人々が外国人の妻と結婚することに不従順であることを叱責します。

1. 神の言葉に耳を傾け、従うことを学ぶ

2. 不服従の力

1. 申命記 7:1-4

2. エペソ人への手紙 5:22-33

ネヘミヤ 13:28 また、ジョイアダの息子の一人、大祭司エリアシブの子は、ホロニ人サンバラトの婿であった。そこで、私は彼を私から追い出した。

ネヘミヤはジョイアダの義理の息子の一人、ホロニ人であったサンバラットを彼の前から追い払いました。

1. 心を守る: ネヘミヤの行動の力

2. 誘惑にもかかわらず忠実であり続ける: ネヘミヤ 13:28 の研究

1. 使徒 20:28-29、「自分自身と、聖霊があなたがたを監督とされたすべての群れを監視しなさい。神がご自身の血で買われた神の教会の羊飼いになりなさい。私は去った後にそれを知っています」 、野蛮なオオカミがあなたたちの中に侵入し、群れを容赦しません。

2. 箴言 4:23、「何よりも自分の心を守りなさい。あなたの行動はすべて心から出てくるからです。」

ネヘミヤ 13:29 ああ、わが神よ、彼らを思い出してください。彼らは祭司職、祭司職とレビ人の契約を汚したからです。

神の民は神とその契約に献身し続けなければなりません。

1: たとえ犠牲を払っても、私たちは神とその契約に献身し続けなければなりません。

2: 私たちは神とその契約に対する従順の代償を喜んで支払わなければなりません。

1: ヘブライ 13:20-21 - さあ、永遠の契約の血を通して、あの偉大な羊飼いである私たちの主イエスを死者の中からよみがえらせた平和の神が、あなたが主のあらゆる善い業を完遂できるようにしてくださいますように。イエス・キリストを通して、主の目に喜ばれることをあなたの内で働かせてくださいます、永遠に栄光が彼にありますように。アーメン。

2: エゼキエル 11:19-20 - それから、わたしは彼らに一つの心を与え、彼らの中に新しい霊を入れ、彼らの肉から石の心を取り除き、肉の心を与えて、彼らが中を歩けるようにする。わたしの定めを守り、わたしの判断を実行しなさい。そうすれば彼らはわたしの民となり、わたしは彼らの神となるだろう。

ネヘミヤ 13:30 このようにして、わたしは彼らをすべての異邦人から清め、祭司とレビ人、それぞれの業務に携わる人々の監視員を任命した。

イスラエルの民はすべての異邦人から清められ、祭司とレビ人の任務が割り当てられました。

1. 教会における各人の役割を認識し、評価することの重要性。

2. 神の命令に従うことによって教会がどのように強化されるか。

1. エペソ人への手紙 4:11-13 「そして、イエスは使徒たち、預言者、伝道者、羊飼い、教師たちに、聖徒たちに奉仕の働きをさせ、キリストのからだを築き上げる備えを与え、私たち全員がその境地に達するまで、信仰と神の御子についての知識の一致、成人としての成熟、キリストの満ち足りた身長の尺度への一致。」

2. コリント人への手紙第一 12:12-14 「体が一つで多くの部分があり、体のすべての部分がたとえ多くても一つの体であるのと同じように、キリストも同様です。なぜなら、私たちは皆、一つの霊の中にあったからです。」 」

ネヘミヤ 13:31 また、時が定められた薪のささげ物と、初穂のためです。おお、わが神よ、私を永遠に覚えていてください。

ネヘミヤは、定められた時に薪、初穂、その他の捧げ物を捧げることによって、神に自分の忠実さを思い出させます。

1. 忠実な捧げ物の力: ネヘミヤの模範

2. 神を永遠に思い出す：感謝の生活

1. ローマ 12:1-2: 「ですから、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを心に留めて、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることを強く勧めます。これがあなた方の真の正しい礼拝です。決して行わないでください。」 「この世のパターンに従ってください。しかし、心を一新することによって変えられます。そうすれば、神のご意志がどのような善い、喜ばしい、完全なご意志なのかを試し、承認することができるでしょう。」

2. 詩篇 100:4-5: 「感謝を持ってその門に入り、賛美を持ってその庭に入りなさい。主に感謝し、その御名をほめたたえよ。主は善い方であり、その愛はとこしえに絶えることがないからである。その忠実さは代々続く。」

エステルの第 1 章では、エステル女王の物語が紹介され、その後の出来事の舞台が設定されます。この章は、アハシュエロス王（クセルクセス）が宮殿で主催し、彼の富と権力を誇示した盛大な晩餐会に焦点を当てています。

第 1 段落: この章は、アハシュエロス王が 180 日間続く豪華な晩餐会を企画し、王国中の役人や貴族たちに自分の富と栄華を披露するところから始まります (エステル 1:1-4)。

第 2 段落: この物語は、王の宮殿があるスーサの人々のために開催される別の祝宴について説明しています。この期間中、女王ワシュティも自分の宿舎で女性のための宴会を主催します(エステル1:5-9)。

第 3 段落: この記述は、王の祝宴中に、王が酔っ払って王冠をかぶって王妃ワシュティに王の前に現れるよう命じたときの出来事を強調しています。しかし、彼女は彼の命令に従うことを拒否しました(エステル1:10-12)。

第 4 段落: 物語は、ヴァシュティの拒否に対する王の反応を怒りと屈辱の 1 つとして描いています。彼の顧問たちは、ヴァシュティを女王の座から退け、より従順な後任を見つけることを提案しています(エステル1:13-22)。

要約すると、エステル記の第 1 章は、アハシュエロス王の宮廷内で経験した豪華な晩餐会と紛争を描いています。延長された祝宴によって表現された豪華さと、ヴァシュティ女王の反抗によって達成された緊張感が強調されています。不服従によって示された結果と、新しい女王を選択するための考慮事項について言及する 権力の力学を表す具体例 エステルの物語におけるその後の出来事の舞台を設定する導入部

エステル 1:1 さて、それはアハシュエロスの時代に起こりました（これは、インドからエチオピアに至るまで、百七二十の州を統治したアハシュエロスです：）

インドからエチオピアまでの127の州を統治していたアハシュエロスの時代に、ある出来事が起こりました。

1. 神は歴史を支配しておられます。

2. 神はどんな状況でも働くことができます。

1. ダニエル 2:21 神は時間と季節を変えます。彼は王を排除し、王を立てます。

2. ローマ 8:28 そして、神を愛する人々、神の目的に従って召された人々にとっては、すべてのことが益となるよう共に働いていることを私たちは知っています。

エステル 1:2 当時、アハシュエロス王がシュシャンの宮殿にあった自分の国の王座に座っていたとき、

エステルの物語は、アハシュエロス王がシュシャン宮殿にある王国の玉座に座っているところから始まります。

1: 神は私たち全員に、神に仕え、他の人を導くための場所を与えます。

2: 神は私たちを、ご自身の栄光のために用いられる権威ある地位に置かれます。

1: ローマ人への手紙 13:1-2 「すべての人は、統治する権威に服従しなさい。神以外に権威はなく、存在する権威は神によって定められたものだからです。ですから、権威に抵抗する者は、神が定められたものに抵抗するのです。抵抗する者は裁きを受けるだろう。」

2: ペテロ第一 2:13-14 「主のために、人間のあらゆる制度に服従しなさい。それが最高位の皇帝であろうと、悪を行う者を罰し善を行う者を称賛するために皇帝から遣わされた総督であろうと、 。」

エステル 1:3 治世の三年目に、彼はすべての君たちと家臣たちに宴会を催した。彼の前にはペルシャとメディア、地方の貴族と君主たちの権力があった。

アハシュエロス王は、ペルシャとメディアの王子、家来、貴族のために豪華な祝宴を開きました。

1. 神の主権と人間の責任

2. 豊かな寛大さ

1. 箴言 13:7 - 「ある人は金持ちのふりをしているのに何も持たず、またある人は貧しいふりをしているのに莫大な富を持っている。」

2. テモテ第一 6:17-19 - 「この世で裕福な人たちに命じなさい。傲慢になったり、非常に不確かな富に希望を置いたりせず、私たちに豊かに与えてくださる神に希望を置きなさい。」すべては私たちが楽しむためです。善を行い、善行に富み、寛大で喜んで分かち合うように彼らに命じてください。」

エステル 1:4 彼がその輝かしい王国の富とその偉大なる陛下の栄誉を何日も、あるいは百四十日もかけて見せたときのことである。

アハシュエロス王は合計 180 日間、王国の富と威光の栄光を誇示しました。

1. 神の栄光の輝きの中で生きる

2. 神の国の寛大さの中で生きる

1. コリント人への第二の手紙 4:6-7 - 「闇から光が輝け」と言われた神は、私たちの心に輝き、イエス・キリストの御顔にある神の栄光を知る光を与えてくださったからです。

2. コリント人への第二の手紙 9:8-9 - そして神は、あなたがたにあらゆる恵みを豊かに与えることができるので、あなたは常にすべてのことにおいて十分に満たされ、あらゆる善い行いに豊かになれるようになるのです。書かれているように、神は無償で分配し、貧しい人々に与えました。彼の正義は永遠に続きます。

エステル1:5 これらの日が終わると、王は、大小を問わずシュシャン宮殿にいたすべての民を、王の宮殿の庭の中庭で七日間祝った。

ペルシャ王は宮殿で全国民を集めて7日間の祝宴を開きました。

1: 神はペルシャ王の例を通して、私たちが自分の資源を常に惜しみなく提供すべきであることを示しています。

2: ペルシャ王から、おもてなしの心はすべての人が持つべき重要な資質であることがわかります。

1: ルカ 14:12-14 - イエスは大宴会についてのたとえを語り、貧しい人や障害のある人を招くように人々に指示されました。

2: ローマ 12:13 - パウロは信者たちに、不平を言わずに互いにもてなし合うように指示しています。

エステル 1:6 そこには、白、緑、青の壁掛けがあり、銀の輪と大理石の柱に亜麻と紫の紐で留めてありました。ベッドは金と銀で、赤と青と白の舗道にありました。 、黒の大理石。

ペルシャのアハシュエロス王は廷臣のために盛大な晩餐会を主催し、上質の亜麻布と紫から銀の輪と大理石の柱の紐で留められた白、緑、青の吊り下げ物で宴会場を飾りました。ホールのベッドは赤、青、白、黒の大理石の舗装の上に金と銀でできていました。

1. エステルの晩餐会で明らかにされた神の素晴らしさと威厳

2. おもてなしと寛大さの喜び: エスターからの教訓 1

1. 箴言 15:17 - 愛のあるハーブの夕食は、失速した牛と憎しみにまさる。

2. ローマ人への手紙 12:13 - 聖徒たちの必要に応じて分配する。おもてなしに与えられました。

エステル 1:7 そして、彼らは、金の器に入った飲み物（器はそれぞれ異なっていた）と、王の状態に応じて、王の酒を豊富に与えた。

ペルシャ王は貴族のために盛大な晩餐会を主催し、彼らに飲むためのさまざまな金の器と豊富な王室のワインを提供しました。

1. 神の寛大さ: ペルシャ王の寛大さを振り返る

2. 神の備え: 神の豊かな祝福に感謝する

1. 詩篇 34:10 - 「若い獅子たちは欠乏し、飢えに苦しんでいます。しかし、主を求める者には、どんな良いものも欠けることはありません。」

2. エペソ人への手紙 3:20-21 「さて、私たちの内に働く力に応じて、私たちが願い、考えていることをはるかに豊かに成就してくださる方に、キリスト・イエスによって教会の中ですべての世代に栄光がありますように。 、永遠に、アーメン。」

エステル 1:8 また、飲酒は律法に従って行った。誰も強制しませんでした。王はそのように家の役人全員に、各人の好みに応じて行動するように任命したからです。

アハシュエロス王は、法律に従って、何の強制もせずに、好きなだけ酒を飲む自由を部下に与えました。

1. 選択の力: 神はどのようにして私たちに自らの決断を下す力を与えてくださるのか

2. 神の恵みと慈悲: 神はどのようにして私たちに無条件の愛を差し伸べられるのか

1. ヨシュア記 24:15 - そして、主に仕えることがあなたの目に悪であるなら、今日、誰に仕えるかを選びなさい。川の向こうの地域であなたの先祖が仕えていた神々か、その土地に住むアモリ人の神々か。あなたは住んでいます。しかし、私と私の家に関しては、主に仕えます。

2. ローマ 6:12-14 - したがって、罪があなたの死ぬべき肉体を支配し、その情熱に従わせないようにしてください。あなたの肢体を不義の道具として罪に差し出してはなりません。むしろ、あなた自身を死から命に戻された者として神に差し出し、あなたの肢体を義の道具として神に差し出しなさい。あなたは律法の下ではなく恵みの下にあるので、罪はあなたを支配することができないからです。

エステル 1:9 また、王妃ワシュティは、アハシュエロス王の王宮の婦人たちのために祝宴を催した。

ワシュティ女王はアハシュエロス王の王室で女性たちのために宴を催した。

1. 神の主権: 日常生活における主の力を認識する

2. 他者に奉仕する: 謙虚さと愛の力を理解する

1. 箴言 21:1 - 「王の心は水の川のように主の御手の中にあり、彼は御心のままにそれを変える。」

2. ピリピ人への手紙 2:3-4 「争いや見栄によって何もしてはなりません。しかし、へりくだった心で、お互いが自分よりも他人を大切にしなさい。すべての人が自分のことだけに目を向けるのではなく、他人のことにも目を向けなさい。」 。」

エステル記 1:10 七日目、王の心は酒に浮かれていたので、アハシュエロス王の前に仕えていた七人の侍従たち、メヒューマン、ビズタ、ハルボナ、ビグタ、アバグタ、ゼタル、カルカスに命じた。 、

7日目、アハシュエロス王は7人の侍従たちに、彼がワインで楽しんでいる間に仕えるよう命じた。

1. 酩酊の危険性

2. 従順の祝福

1. エペソ 5:18 - また、ぶどう酒に酔ってはなりません。それは放蕩です。御霊に満たされてください。

2. 箴言 21:17 - 快楽を愛する者は貧しい者となる。ワインと油を愛する者は金持ちになれない。

エステル 1:11 王妃ワシュティを皇太子とともに王の前に連れて行き、国民と王子たちにその美しさを見せるためであった。彼女は見るにふさわしい美しさだったからである。

王は、王冠をかぶった女王ヴァシュティを自分の前に連れて来て、その美しさを国民や王子たちに賞賛してもらうように命じました。

1. 美は儚いものですが、神の愛は永遠です。

2. 私たちの外見は人を欺く可能性があり、私たちを定義するものではありません。

1. イザヤ書 40:8 - 草は枯れ、花はしぼみますが、私たちの神の言葉は永遠に残ります。

2. サムエル第一 16:7 - しかし、主はサムエルに言われた、「わたしが彼を拒絶したから、彼の容姿や背の高さを気にするな」。主は人々が見ているものを見ません。人は外見を見ますが、主は心を見ます。

エステル 1:12 しかし、王妃ワシュティは、侍従たちによる王の命令に従うことを拒否した。そのため、王は非常に憤慨し、怒りが燃え上がった。

女王ワシュティは王の命令に従うことを拒否したため、王は非常に腹を立てました。

1. 従順の力: 神の権威に服従することを学ぶ

2. 不従順の結果: 神に従わないことの代償を理解する

1. エペソ人への手紙 5:22-24 - 妻たちよ、主に対するのと同じように、自分の夫に従いなさい。なぜなら、キリストが教会の頭であり、その体であり、ご自身が教会の救い主であるのと同じように、夫は妻の頭だからです。さて、教会がキリストに従うように、妻もすべてにおいて夫に従うべきです。

2. コロサイ 3:18-19 - 妻たちよ、主にふさわしいとおり、夫に従いなさい。夫の皆さん、妻を愛し、妻に厳しく接しないでください。

エステル 1:13 それから王は、時代を知っている賢者たちに言った（王の態度は、律法と裁きを知っているすべての人に対するものであったからである。

王は賢人たちに法的問題について助言を求めた。

1. 敬虔な助言を求めることの重要性

2. 意思決定における知恵の力

1. 箴言 11:14 - 助言者がいないところには、民は倒れる。しかし、助言者が多ければ安全である。

2. ヤコブ 1:5 - もしあなたがたの中に知恵のない人がいるなら、その人は神に求めなさい。神はすべての人に惜しみなく与え、非難することはありません。そしてそれは彼に与えられるであろう。

エステル 1:14 そして彼の隣にはカルシェナ、シェタル、アドマタ、タルシシュ、メレス、マルセナ、メムカンというペルシャとメディアの七人の君がいて、王の顔を見、王国で最初に座っていた。）

ペルシャとメディアの 7 人の王子、カルシェナ、シェタール、アドマータ、タルシシュ、メレス、マルセナ、メムカンには、王の顔を見て王国の最初に座る特権が与えられました。

1. 謙虚さの力

2. 団結力の強さ

1. ピリピ 4:13- 私を強めてくださるキリストを通して、私は何でもできるのです。

2. 箴言 15:33- 主を畏れることは知恵の教えである。そして名誉の前に謙虚さがあります。

エステル 1:15 王妃ワシュティが侍従たちによるアハシュエロス王の命令を実行しなかったら、私たちは律法に従ってどうすればよいでしょうか。

アハシュエロス王はワシュティ女王に命令を出しましたが、彼女は従わなかったので、役人たちは法律に従って彼女に何をすべきかを尋ねました。

1. 従順の選択: エステルからの教訓

2. 不服従の結果: ヴァシュティの研究

1. コロサイ 3:23 - 何をするにも、人のためではなく、主のために熱心に働きなさい。

2. 箴言 3:1-2 - わが子よ、私の教えを忘れないでください。しかし、私の戒めを心に留めてください。それは、長い日、何年もの人生と平安があなたに与えてくれるからです。

エステル 1:16 そこでメムカンは王と王子たちの前で答えた、「王妃ワシュティは王に対してだけではなく、すべての王子たち、そしてアハシュエロス王のすべての属州にいるすべての民に対しても悪いことをしたのである。」

メムカンは、女王ワシュティが王だけでなく、アハシュエロスのすべての州のすべての王子と人々にも不当な扱いをしたと主張した。

1. 団結の力: 協力する力を探る

2. リーダーの責任: 不十分なリーダーシップの影響を理解する

1. エペソ人への手紙 4:11-13 - そして、イエスは使徒、預言者、伝道者、羊飼い、教師たちに、聖徒たちに宣教の働き、キリストの体を築き上げるための備えを与えました。信仰と神の御子についての知識の一致、成人としての成熟、キリストの満ち足りた身長の尺度への一致。

2. イザヤ書 3:1-4 - 見よ、万軍の神、主はエルサレムとユダから支援と供給、パンのすべての支援、そして水のすべての支援を取り去ろうとしている。力強い男と兵士、裁判官と預言者、占い師と長老、五十人隊長と階級の高い人、相談役と熟練した魔術師と呪術の専門家。

エステル 1:17 この王妃の行為がすべての女に伝わり、彼女たちは自分の夫を軽蔑するであろうことが報告されるであろうからである。アハシュエロス王は王妃ワシュティに自分の前に連れて来るよう命じたが、彼女は来なかった。

ワシュティ女王はアハシュエロス王の前に出ることを拒否し、彼女の不従順は王国の女性たちの間で夫が軽視されるのではないかという恐怖を引き起こした。

1. 不服従の恐怖: ヴァシュティの恐怖を理解する

2. 不服従の中に強さを見つける：ヴァシュティはどのようにして勇気を見つけたのか

1. エペソ人への手紙 5:22-33 - 妻は自分の夫に従いなさい

2. 箴言 31:25-31 - 高潔な女性とその特質

エステル 1:18 同じように、ペルシャとメディアの婦人たちも、今日、王妃の行為を聞いた王の王子たち全員にこう言うでしょう。このようにして、あまりにも多くの軽蔑と怒りが生じるであろう。

女王の行動はあまりにも多くの軽蔑と怒りをもたらした。

1. 意思決定においては、謙虚さと知恵を持って行動することを忘れないでください。

2. 自分の言動が及ぼす影響に注意してください。

1. 箴言 14:15、素朴な人はすべてを信じますが、思慮深い人は自分の歩みをよく考えます。

2. ヤコブ 3:17、しかし、上からの知恵は、まず純粋で、次に平和で、優しく、理性を受け入れ、慈悲と良い実とに満ち、公平で誠実です。

エステル 1:19 もし王がよろしければ、王からの命令を発し、ペルシア人とメディアの法律の中にそれを書き記して、それを変更してはならない、「ワシュティはもはやアハシュエロス王の前に出てはならない。そして王に彼女の王領を彼女より優れた者に与えてもらいましょう。

アハシュエロス王は、ヴァシュティがもはや彼の前に現れず、彼女の王権を彼女より優れた者に与えるという王令を発します。

1. 神は主権者であり、神の意志は至高である

2. 権威への服従は祝福をもたらす

1. イザヤ書 45:7 - 「わたしは光を作り、闇を作ります。わたしは平和を作り、悪を作ります。主であるわたしがこれらのことをすべて行います。」

2. ローマ人への手紙 13:1 - 「すべての魂は、より高い力に服従しなさい。神のほかに力はないからです。ある力は神によって定められています。」

エステル 1:20 そして、王が発する布告がその帝国全土に公布されるとき、（それは偉大なことなので）、すべての妻は、大いなる者も小さな者も、夫に敬意を表するであろう。

クセルクセス王は、社会的地位に関係なく、すべての妻は夫を尊重すべきであるという法令を発布した。

1. 名誉の力: 配偶者を尊重し、感謝の気持ちを示す方法

2. 従順の祝福: 神の言葉に従うことの報酬

1. エペソ人への手紙 5:33 - 「しかし、あなたがたはそれぞれ、妻を自分のように愛しなさい。そして妻が夫を尊敬していることを知りなさい。」

2. コロサイ 3:18-19 「妻たちよ、主にふさわしいように、夫に従いなさい。夫たちよ、妻を愛してください。妻に厳しくあってはなりません。」

エステル 1:21 この言葉は王と君たちを喜ばせた。そして王はメムカンの言葉に従ってこうした。

王と王子たちはメムカンの言葉に満足し、王は彼のアドバイスに従いました。

1. 良いアドバイスの力 – 耳を傾けて行動を起こす方法

2. 権威への服従 - いつ従うべきか、いつ導くべきか

1. 箴言 18:15 - 「賢明な者の心は知識を獲得し、賢い者の耳は知識を求める。」

2. ローマ人への手紙 13:1-7 - 「すべての魂は、より高い力に服従しなさい。神のほかに力はないからです。ある力は神によって定められています。」

エステル 1:22 というのは、彼は王のすべての州に、その文字に従ってすべての州に、またその言語にしたがってすべての民に手紙を送り、すべての人が自分の家で統治を行うべきであり、それが定められたとおりに出版されるようにするためであった。すべての人々の言語。

アハシュエロス王は、王国のすべての州に、各州の男性が自分たちの家を統治するよう布告を出しました。

1. クリスチャン男性として家庭内での役割を理解する

2. 家庭におけるリーダーシップの重要性

1. エペソ人への手紙 5:22-33 - 妻よ、主に従うように夫に従いなさい。

2. コロサイ 3:18-21 - 夫の皆さん、妻と子供たちを愛してください。厳しく接しないでください。

エステル第 2 章では、ヴァシュティに代わる新しい女王の選択に焦点を当てて物語が続きます。この章では、物語の中心人物となる若いユダヤ人女性、エステルが登場します。

第 1 段落: この章は、アハシュエロス王の顧問たちが、王妃の候補者として考慮されるために王国中から美しい若い処女を集めることを提案するところから始まります。いとこモルデカイに育てられたユダヤ人の孤児エステルも、王の宮殿に連れて行かれた者の一人です(エステル2:1-4)。

第 2 段落: この物語は、エステルの美しさと、女性の管理者であるヘガイに対する彼女の好意を強調しています。彼女はアハシュエロス王に献上される前に、12 か月の美容治療を受けます (エステル 2:5-12)。

第 3 段落: この記述では、各候補者がどのようにして王と一夜を過ごし、その後、名前で呼ばれない限り戻らない別のハーレムに送られるかが説明されています (エステル 2:13-14)。

第 4 段落: 物語はエステルと王の順番に焦点を当てています。彼女は彼の目に好意を抱き、彼は彼女をヴァシュティの代わりに女王として戴冠させます。一方、モルデカイは王の命を脅かす陰謀を暴き、エステルに知らせ、エステルはそれをアハシュエロスに報告する(エステル2:15-23)。

要約すると、エステル記の第 2 章は、アハシュエロス王の宮廷内で女王エステルが経験した選択の過程と台頭について描いています。潜在的な女王の収集を通じて表現された採用と、エスターの卓越した美しさによって達成された卓越性を強調しています。出会いの後に候補者に示された別離と、暗殺計画が受け入れられた啓示についての言及は、摂理的な状況を表す具現化であり、エスターの展開する物語の進歩

エステル 2:1 これらの事の後、アハシュエロス王の怒りが静まったとき、彼はワシュティのこと、彼女がしたこと、彼女に対して宣告されたことを思い出した。

王の怒りは静まり、彼はヴァシュティと彼女の行動の結果を思い出しました。

1. 王の恩寵の力: ヴァシュティの物語から学ぶ

2. 謙虚さの価値: ヴァシュティの生涯からの教訓

1. ヤコブ 4:10 主の御前で謙虚になりなさい。そうすれば主はあなたを高めてくださるでしょう。

2. 箴言 15:33 主を畏れることは知恵の教えである。そして名誉の前に謙虚さがあります。

エステル 2:2 そこで、王に仕えていた家来たちが言った、「王のために、きれいな乙女を探しましょう。」

王の召使いたちは、王のために若く美しい処女を探していました。

1: 神は私たちに、権威ある者に敬意と敬意を示すよう求めています。ローマ人への手紙 13:1-7

2: 神は私たちに、決断と行動を識別するよう求めています。箴言 4:23-27

1: ペテロ第一 2:13-17

2: テトス 2:1-10

エステル 2:3 それから、王はその王国のすべての州に役人を任命し、すべての美しい乙女たちを宮殿のシュシャンと婦人たちの家に集め、王の侍従で番人であるヘゲの監護下に集めさせましょう。女性の。そして清めるために彼らの持ち物を彼らに与えてください。

国王は、若い処女を宮殿に連れて行き、浄化用品を提供する役人を地方に任命します。

1. 指導者を任命する力: 神の主権がどのように私たちに力を与えるか

2. 神の恵み: ペルシャ王はどのように私たちに慈悲を示したか

1. ヨハネ 3:16-17 - 神は、ご自分の独り子をお与えになったほど、世を愛されました。それは、彼を信じる者が滅びず、永遠の命を持つためです。

17 なぜなら、神は世を罪に定めるために御子を世に遣わされたのではありません。しかし、彼を通して世界が救われるためです。

2. エステル 4:14 - もしあなたが今、自分の平和を完全に保持しているなら、そのとき、ユダヤ人には別の場所から拡大と解放が起こるでしょう。しかし、あなたとあなたの父親の家は破壊されるでしょう。そして、あなたがこのような時期に王国に来るかどうか誰が知っていますか？

エステル 2:4 そして、王を喜ばせる乙女をワシュティの代わりに王妃にしましょう。そしてそれは王を喜ばせました。そして彼はそうしました。

ペルシャ王は、王を喜ばせるために、ヴァシュティの代わりに乙女を女王に任命するよう布告した。

1. 女性のための神の計画: エステル 2:4 を理解する

2. 従順の力: ヴァシュティとエステル (エステル 2:4)

1. 箴言 31:30 - 魅力は人を欺き、美しさは儚いものですが、主を恐れる女性は称賛されるべきです。

2. コロサイ 3:18 - 妻たちよ、主にふさわしいとおり、夫に従いなさい。

エステル 2:5 さて、シュシャンの宮殿に、あるユダヤ人がいた。その名はモルデカイ、ヤイルの子、ベニヤミン人キシュの子シメイの子、ヤイルの子である。

ベニヤミン族のユダヤ人モルデカイはシュシャンの宮殿に住んでいました。

1. モルデカイの重要性: ベニヤミン系ユダヤ人の性格を探る

2. モルデカイの物語: 忠実さの教訓

1. ローマ 8:28-30 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. 創世記 12:2-3 - わたしはあなたを偉大な国民とし、あなたを祝福します。わたしはあなたの名を偉大なものとし、あなたは祝福となるでしょう。

エステル 2:6 この人たちは、バビロンの王ネブカドネザルが連れ去ったユダの王エコニヤとともに捕虜としてエルサレムから連れ去られた人でした。

エステルはユダの王エコニヤの捕虜としてネブカドネザルに連れて行かれました。

1. 困難な時に神を信頼する: エステル 2:6

2. 逆境を乗り越える：エスターの例

1. エレミヤ 24:1-10

2. ローマ人への手紙 8:28-39

エステル 2:7 そこで、彼はハダサ、すなわち叔父の娘エステルを育てた。彼女には父も母もなかったし、女中は色白で美しかったからである。モルデカイは父と母が亡くなったとき、彼女を自分の娘として引き取った。

モルデカイは両親が亡くなった後、叔父の娘エステルを養子にしました。エステルは美しくて色白でした。

1. 養子縁組の美しさ: 家族の愛を祝う

2. 愛の力: モルデカイの思いやりの例

1. エペソ人への手紙 1:5 - 「彼は、ご意志の目的に従って、イエス・キリストを通して私たちをご自分の子として養子となるようにあらかじめ定められました。」

2. ヤコブ 1:27 - 「父なる神の前に純粋で汚れのない宗教とは、苦悩している孤児ややもめを訪ね、世から自分を汚さないようにすることです。」

エステル 2:8 そこで、王の命令とその布告が聞き入れられ、多くの乙女たちがヘガイの保護のために宮殿シュシャンに集められたとき、エステルも王の家に連れて行かれ、王宮に連れて行かれた。女性の管理人であるヘガイの監護権。

多くの乙女がシュシャンの宮殿に集められ、エステルはヘガイの世話の下、王の家に連れて行かれました。

1. 従順の力 - 王の戒めに対するエステルの従順の例

2. 勇気への呼びかけ - 逆境に直面したエスターの勇気

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. エステル 4:14 - もしあなたが今黙っているなら、ユダヤ人のための救済と救出は別の場所から起こるでしょうが、あなたとあなたの父親の家族は滅びるでしょう。しかし、あなたがこのような時期に王国に来たかどうかは誰にも分かりません。

エステル 2:9 乙女は彼を喜ばせたので、彼から親切を得た。そして彼は、彼女の持ち物や、王の家から彼女に与えられる予定だった七人の乙女たちとともに、浄化のための持ち物を急いで彼女に与えた。そして彼は彼女とそのメイドたちを家の中で一番良い場所に選んだ。女性の。

乙女は王を喜ばせ、王は彼女に浄化に必要なものと王の家からの7人の乙女を与えました。彼は彼女に好意を示し、女性たちの家の中で最高の場所を彼女に与えました。

1. 神はご自分を喜ばせる者に好意を示します。

2. 私たちは神に喜ばれ、神の祝福を受けるよう努めるべきです。

1. ルカ 12:32 - 「小さな群れよ、恐れることはありません。あなたがたに王国を与えてくださるのは、あなたの父の喜びだからです。」

2. 詩篇 84:11 - 「主なる神は太陽であり、盾である。主は恵みと栄光を与えられる。正しく歩む者には、どんな良いものも差し控えられない。」

エステル 2:10 エステルは自分の民にも親族にも見せなかった。モルデカイがそれを見せてはならないと彼女に命じたからである。

エステルはモルデカイの指示に忠実に従い、自分の身元を秘密にしました。

1: たとえそれが簡単ではないとしても、神の指示に従うことは、忠実に生きるために不可欠な部分です。

2: たとえそれが難しいと思われる場合でも、私たちは常に喜んで神に信頼し従わなければなりません。

1: ヤコブ 4:7 - ですから、神に服従しなさい。悪魔に抵抗すれば、悪魔はあなたから逃げ出すでしょう。

2: 申命記 5:32-33 - したがって、あなたはあなたの神、主が命じられたとおりに行動するように注意しなければなりません。あなたは右にも左にもそれてはなりません。あなたは、あなたの神、主があなたに命じられたすべての道を歩まなければならない。それは、あなたが生き、それがうまくいき、あなたが所有する土地で長く生きるためである。

エステル 2:11 モルデカイは、エステルがどうなったのか、彼女がどうなるのかを知ろうと、毎日婦人の家の法廷の前を歩いた。

モルデカイの神への忠実さは、エステルへの配慮を通して示されています。

1. 忠実さの力: モルデカイの模範から力を引き出す

2. コミットメントの価値: モルデカイの忠誠心を模倣する

1. ヘブライ 11:6 - また、信仰がなければ神を喜ばせることは不可能です。神に近づこうとする者は、神が存在し、神がご自分を求める者たちに報いてくださることを信じなければなりません。

2. 箴言 3:3-4 - 揺るぎない愛と忠実さをあなたを見捨ててはなりません。首に巻きつけます。心の板に書いてください。そうすれば、あなたは神と人の目に好意と良い成功を得るでしょう。

エステル 2:12 さて、侍女たちがアハシュエロス王のところに行く番が来たとき、それから彼女は、婦人たちの作法によれば十二か月経っていた。ミルラの油で、甘い香りで6ヶ月、そして女性を浄化するために他のものと一緒に。)

12か月ごとに若い女性が選ばれ、それぞれ6か月間の没薬油と甘い香りによる浄化プロセスに従ってアハシュエロス王のもとに行きました。

1. 神聖さと自己浄化の重要性

2. 神の創造物の美しさと威厳

1. ペテロ第一 2:9 - 「しかし、あなたがたは選ばれた民であり、王の祭司職であり、聖なる国民であり、神の特別な所有物です。それは、あなたがたを暗闇からその素晴らしい光の中に召してくださった方への賛美を宣言するためです。」

2. イザヤ書 61:10 - 「わたしは主を大いに喜び、わたしの魂はわたしの神を喜びます。神はわたしに救いの衣を着せ、ご自分の義の衣を着せてくださったからです。」

エステル 2:13 そこで、乙女たちはみな王のもとに来た。彼女が望むものは何でも彼女に与えられ、婦人の家から王の家まで一緒に行くことができました。

すべての乙女は、王の家に行くために、望むものは何でも与えられました。

1. 信仰の祝福: 神を信頼するとき、神は私たちの心の願いを叶えてくださいます。

2. 目的を持って生きる: 私たちは自分の人生に対する神の意志を実現するよう努力しなければなりません。

1. 詩篇 37:4 - 主を喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いをかなえてくださいます。

2. 箴言 16:3 - 何をするにも主に委ねなさい、そうすればあなたの計画は成功するでしょう。

エステル 2:14 夕方、彼女は出かけ、翌日には婦人たちの第二の家に戻り、側室たちを預かる王の侍従シャアシガズに預けられた。王は彼女が名前で呼ばれたことを喜んでいました。

エステルは女性たちの第二の家に行き、王の侍従であるシャアシガズの監督を受けました。彼女は王が望んだ場合にのみ王のもとに来ることを許された。

1. 神の恵みと憐れみは、どんな状況においても私たちに与えられます。

2. 神は主権者であり、ご自身の意志に従ってすべてのことを行われます。

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. エステル 4:14 - もしあなたがこの時に黙っていれば、ユダヤ人たちは別の場所から救済と救出を受けるでしょうが、あなたとあなたの父の家は滅びるでしょう。しかし、あなたがこのような時期に王国に来たかどうかは誰にも分かりません。

エステル 2:15 さて、モルデカイの叔父アビハイルの娘で、娘として迎え入れたエステルの番が来て、王のもとへ行くことになったとき、彼女が求めたのは、王の侍従で王の番人ヘガイの要求だけでした。女性たちは任命されました。そしてエステルは彼女に注目するすべての人たちの前で好意を得た。

モルデカイの姪であるエステルは、王のもとに行くために選ばれ、王の侍従であるヘガイから必要なものすべてを与えられました。彼女は見る人全員に好かれていました。

1. 予期せぬ状況における神の忠実さ - エステル 2:15

2. 困難の最中における神の備え - エステル 2:15

1. イザヤ書 40:29-31 - 神は気弱な者に力を与えます。そして力のない者たちには力を増し加えられる。

2. フィリピ 4:19 - しかし、私の神は、キリスト・イエスによって、栄光の富に応じて、あなたの必要をすべて満たしてくださいます。

エステル 2:16 こうしてエステルは、アハシュエロス王の治世第七年、第十の月、すなわちテベトの月に王家に引き取られた。

エステルはアハシュエロス王の治世7年目の10月に結婚するために連れて行かれました。

1. 神のタイミングは常に完璧

2. 私たちの生活における神の計画を認識する

1. イザヤ書 55:8-9 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

2. 伝道の書 3:11 神は、その時代にすべてのものを美しくされました。また、神が最初から最後まで造られた業を誰も知ることができないように、世界を彼らの心の中に置きました。

エステル 2:17 王はエステルをどんな女よりも愛し、彼女は王の目にはどの処女よりも恵みと好意を得た。そこで彼は彼女の頭に王冠をかぶせ、ヴァシュティの代わりに彼女を女王にした。

エステルはワシュティに代わって王妃に選ばれ、他のどの女性よりも愛され、寵愛されました。

1. 王の愛: エステルの研究 2:17

2. 神の恵みと恩恵: エステル 2:17 を理解する

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. 詩篇 84:11 - 主なる神は太陽であり盾であるからです。主は恵みと栄誉を与えてくださいます。罪のない歩みをしている人々に対して、神はいかなる良いことも差し控えない。

エステル 2:18 そこで王は、すべての君たちと家臣たちを集めて、エステルの祝日も含めて盛大な宴会を催した。そして王の意向に応じて地方に釈放をし、贈り物を贈った。

王はすべての王子、家来、エステルのために大宴会を開き、また州に応じて諸州に贈り物を与えました。

1. 王の寛大さ - 他の人に与える王の寛大さを探ります。

2. 感謝の力 - 国王の感謝の気持ちが寄付においてどのように示されたかを考察します。

1. ルカ 6:38 - 「与えなさい、そうすれば、与えられるでしょう。 良い量りを、押しつけたり、一緒に振ったり、駆け寄ったりすると、あなたの膝に注がれます。なぜなら、あなたが使う量りで、それは測られるからです」あなた。"

2. フィリピ 4:19 - 「私の神は、キリスト・イエスにおけるご自身の栄光の富に応じて、あなたの必要をすべて満たしてくださいます。」

エステル 2:19 そして、乙女たちが二度目に集まったとき、モルデカイは王の門に座っていた。

エステル 2章19節には、乙女たちが二度目に集まったとき、モルデカイが王の門にいたことが記されています。

1. モルデカイの忠実さ: 私たちの生活における不動の重要性を考察します。

2. 集まる力: 私たちの生活における共同体のつながりの影響を探ります。

1. ヘブライ 10:23-25 - 約束してくださった方は忠実ですから、揺るがずに希望の告白をしっかりと持ち続けましょう。

2. 使徒 2:42-47 - 彼らは使徒の教えと交わり、パンを裂くことと祈りに専念しました。

エステル 2:20 エステルはまだ自分の親族や民を表していませんでした。モルデカイが彼女に命じたように、エステルはモルデカイと一緒に育てられたときと同じように、モルデカイの命令を実行したからです。

エステルは、自分の身元を国民に明かさないようにというモルデカイの命令に従いました。

1: 権威に従うエステル 2:20

2: 敬意と従順 エステル 2:20

1: エペソ人への手紙 6:1-3 子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことだからです。あなたの父と母を敬いましょう。 （これは約束のある最初の戒めです。）それはあなたがうまくいき、あなたが地上で長生きできるようにするためです。

2: コロサイ 3:20 子供たちよ、どんなことにおいても両親に従いなさい。それは主に喜ばれることだからです。

エステル 2:21 その頃、モルデカイが王の門に座っていると、門を守っていた二人の侍従、ビグサンとテレシュが憤慨し、アハシュエロス王に手を出そうとした。

アハシュエロス王の時代、侍従のビグサンとテレシュが怒って彼に危害を加えようとした。

1. 怒りや恨みから心を守ることを決して忘れないでください

2. 恨みと怒りで満たされた心は悲惨な結果をもたらす可能性がある

1. 箴言 4:23 何よりも自分の心を守りなさい。あなたの行動はすべて心から出てくるからです。

2. 詩篇 37:8 怒りを慎み、憤りを捨てなさい。心配しないでください、それは悪につながるだけです。

エステル 2:22 そのことはモルデカイに知られており、モルデカイはそれを王妃エステルに告げた。そしてエステルはモルデカイの名においてその王を認定した。

この一節は、モルデカイがエステル女王にある出来事を知らせ、彼女がそれをモルデカイの名で王に報告した様子を描いています。

1. 神の油そそがれた指導者に対する忠誠心と従順の重要性。

2. 神とその僕たちに忠実な者たちに神は報われるでしょう。

1. 伝道の書 8:2-4 私は言います、王に対する神の誓いのゆえに、王の命令を守りなさい。急いで彼の前から離れないでください。邪悪な大義に対して自分の立場をとらないでください。彼は自分の好きなことを何でもするからです。というのは、王の言葉は至高であり、誰が王に「何をしているのか」と言えるからです。

2. エペソ 6:5-8 奴隷の皆さん、キリストに従うのと同じように、敬意と恐れを持って、そして誠実な心をもって地上の主人に従いなさい。彼らの目があなたに注がれているときに彼らの好意を勝ち取るためだけでなく、キリストの奴隷のように、心から神のご意志を行い、彼らに従いなさい。人々ではなく主に仕えているかのように、心を込めて仕えましょう。奴隷であろうと自由であろうと、彼らがどんな良いことをしたとしても、主は各人に報いてくださると知っているからです。

エステル 2:23 この件について尋問が行われたとき、それが判明した。したがって、彼らは両方とも木に吊るされました：そしてそれは王の前で年代記の本に書かれました。

2人が有罪となり木に絞首刑に処せられ、そのことが年代記の本に記録された。

1. 罪の結果: エステルの物語を考察する 2:23

2. 神の裁きの力: エステルの研究 2:23

1. ガラテヤ 3:13 - キリストは、私たちのために呪いとされて、律法の呪いから私たちを救い出してくださいました。「木にぶら下がっている者は皆呪われている」と書いてあるからです。

2. 申命記 21:22-23 - そして、もし人が死に値する罪を犯し、その人が死刑に処せられ、あなたが彼を木に吊るすとしたら、彼の体は一晩中木の上に留まることはありません。あなたは賢明な方法でその日に彼を埋葬しなければなりません。 （絞首刑に処せられる者は神から呪われているからである。） あなたの神、主が相続地としてあなたに与えられるあなたの土地が汚されないように。

エステル第 3 章では、物語の主な敵対者であるハマンと、ユダヤ人を滅ぼす彼の陰謀を紹介します。この章では、ハマンの権力の台頭と、モルデカイとペルシャ帝国中のすべてのユダヤ人を絶滅させるという彼の計画に焦点を当てています。

第 1 段落: この章は、アハシュエロス王がアガグ人のハマンを王国の高い権威の地位に昇進させるところから始まります。王は家臣全員にひれ伏してハマンに敬意を表するよう命じますが、モルデカイはこれを拒否します（エステル3:1-4）。

第 2 段落: 物語は、モルデカイの拒否に対するハマンの反応に焦点を当てています。彼は怒りに満ち、モルデカイだけでなく帝国中のすべてのユダヤ人に対して復讐しようとします。彼は、滅びの日を決めるためのくじ引き（プル）によって計画を立てます（エステル 3:5-7）。

第 3 段落: この記述には、ハマンがアハシュエロス王に近づき、王の法律に従わないとされる名もなき人々のグループを絶滅させる提案を提示する様子が描かれています。ハマンはこの計画を実行するための対価として多額の金銭を提供します（エステル 3:8-9）。

第 4 段落: この物語は、アハシュエロスがハマンの計画がエステルの民であるユダヤ人をターゲットにしていることを知らずに、その計画を許可したことで終わります。くじ引きで選ばれた特定の日に、帝国の破壊を命令する手紙が帝国中に送られます(エステル3:10-15)。

要約すると、エステル記の第 3 章は、アハシュエロス王の宮廷内でハマンが実行した台頭と悪意のある計画を描いています。階級の上昇によって表される昇進と、モルデカイの拒否によって達成される敵意を強調しています。大量絶滅の計画が示され、破壊のために受け入れられた法令について言及することは、エスターの物語の中で紛争の激化と緊張の激化を表す具体化です。

エステル 3:1 これらの事の後、アハシュエロス王は、アガグ人ハメダタの子ハマンを昇進させ、彼と一緒にいたすべての君たちの上に座を据えた。

アハシュエロス王はハマンを宮廷で他の王子たちよりも権力のある地位に押し上げます。

1. 高慢の危険 - 箴言 16:18

2. 謙遜の力 - ヤコブ 4:6-10

1. 箴言 16:18 - 高慢は滅びに先立ち、高慢な精神は堕落に先立ちます。

2. ヤコブ 4:6-10 - しかし、神はさらに恵みを与えてくださいます。したがって、神は高ぶる者に反対するが、へりくだる者には恵みを与える、と書かれています。

エステル 3:2 そこで、王の門にいた王の家臣たちは皆、頭を下げてハマンを敬った。王がハマンに関してそのように命じたからである。しかしモルデカイはお辞儀もせず、敬意も払わなかった。

モルデカイは王の命令にもかかわらず、ハマンに頭を下げることを拒否しました。

1. 人ではなく神に従う - エステル 3:2

2. モルデカイの勇気 - エステル 3:2

1. 使徒 5:29 - 「そこでペテロと他の使徒たちは答えて言った、『わたしたちは人間ではなく神に従うべきです。』」

2. ヘブライ人への手紙 11:23-27 - 「信仰により、モーセは生まれたとき、両親に三ヶ月隠されました。両親は彼が正しい子供であると見て、王の命令を恐れなかったからです。」

エステル 3:3 そのとき、王の門の中にいた王の家来たちはモルデカイに言った、「なぜ王の戒めに背くのか。」

モルデカイは王の家来たちから、なぜ王の命令に従わなかったのかと尋ねられました。

1. 権威に従うことの重要性

2. 神に従わなかった場合の結果

1. ローマ 13:1-7: すべての人が統治当局に服従しましょう。なぜなら、神以外に権威はなく、存在するものは神によって定められたものだからです。

2. ヤコブ 4:17: ですから、なすべき正しいことを知っていながらそれを怠る者は、その人にとってそれが罪なのです。

エステル 3:4 さて、彼らが毎日彼と話しているのに、モルデカイがユダヤ人であると彼らに言ったので、彼らがハマンに、モルデカイの件が存続するかどうか確認するように言ったのに、彼は聞き入れなかったことが判明した。

人々は毎日王に話しかけましたが、王は聞く耳を持たなかったので、自分の身元を明らかにしたユダヤ人モルデカイの運命を決めるためにハマンに相談しました。

1. 他人の視点に耳を傾けることの重要性

2. 迫害されている少数派に対する神の保護

1. ヤコブ 1:19 - 聞くのは早く、話すのは遅い

2. エステル 4:14 - もしあなたが今黙っているなら、ユダヤ人のための救済と救出は別の場所から起こるでしょうが、あなたとあなたの父親の家族は滅びるでしょう。そして、あなたがこのような時期に王室の地位に来たということ以外、誰が知っていますか？

エステル 3:5 そしてハマンは、モルデカイが頭を下げず、敬意も払わないのを見て、怒りに満ちた。

モルデカイがハマンにひれ伏すことを拒否したため、ハマンのプライドは傷つきました。

1. 高慢の危険: なぜ謙虚になるべきなのか

2. 謙虚さの力: プライドの誘惑に抵抗する方法

1. ヤコブ 4:6-7 - 「しかし、神はさらに恵みを与えます。だから、「神は高ぶる者に反対しますが、へりくだる者には恵みを与えられます。」と書かれています。

2. 箴言 16:18 - 「高慢は滅びに先立ち、高慢な精神は堕落に先立つ。」

エステル 3:6 そして彼は、モルデカイだけに手を置くのは軽蔑されると考えた。彼らはモルデカイの人々を彼に見せたので、ハマンはアハシュエロス王国全土にいるすべてのユダヤ人、さらにはモルデカイの人々を滅ぼそうとした。

モルデカイだけでなく、アハシュエロス王国全土のユダヤ人全員を絶滅させる法令が発令された。

1. 迫害に直面した神の主権

2. 団結とコミュニティの力

1. ヤコブ 1:2-4 - 兄弟たち、さまざまな種類の試練に遭遇したとき、それをすべて喜びと考えてください。なぜなら、信仰の試みが堅実さを生み出すことをあなたは知っているからです。そして、何一つ欠けることのない完璧で完璧な者となるために、堅固さが最大限の効果を発揮するようにしましょう。

2. ヘブライ 10:24-25 - そして、ある人々の習慣のように、集まることを怠らず、励まし合い、そしてご覧のとおりさらに励まし合う方法を考えましょう。その日が近づいている。

エステル 3:7 アハシュエロス王の第十二年の第一の月、すなわちニサンの月に、彼らは毎日、また毎月、十二日までハマンの前でプル、すなわちくじを投げた。月、つまりアダルの月です。

アハシュエロス王の12年に、アダルの12月まで、日ごと、月ごとにくじが引かれました。

1. 神には毎日、毎月の目的がある

2. 私たちは状況において無力ではない

1. 箴言 16:9 - 人間は心の中で自分の進路を計画しますが、主はその歩みを定めます。

2. イザヤ書 14:24 - 万軍の主は誓って言われた、「確かに、わたしが考えたとおり、それは実現し、わたしが計画したとおり、それは存続する。」

エステル 3:8 ハマンはアハシュエロス王に言った、「ある民が国外に散り、あなたの王国のすべての州の民の中に分散しています。そして彼らの法律はすべての人々によって異なります。彼らは王の法律を守っていない。したがって、彼らに苦しむことは王の利益にはならない。

アハシュエロスに対するハマンのアドバイスは、神の王国に偏見や差別が存在する余地がないことを明らかにしています。

1. 神は私たちに、違いに関係なく、すべての人を愛し受け入れるよう求めています。

2. 神の目から見て私たちは皆平等であるため、私たちはすべての人を敬意を持って扱わなければなりません。

1. ローマ人への手紙 12:10 - 「愛をもって互いに献身しなさい。自分よりもお互いを敬いなさい。」

2. コロサイ 3:14 - 「そして何よりも、これらの人々は愛を身に着けており、それがすべてを完璧な調和で結びつけています。」

エステル 3:9 王がよろしければ、彼らを滅ぼしてもよいと書き記してください。そして、私は銀一万タラントを、その事業を担当する者たちの手に支払い、それを王の宝物庫に納めさせていただきます。

ハマンはクセルクセス王に、ユダヤ人を滅ぼす布告を書くよう提案し、そのために多額の金を支払うことを申し出る。

1. 貪欲の危険: ハマンの申し出から学べること

2. 正しいことのために立ち上がる: エスターの例

1. ヤコブ 5:1-6 - 富の危険性

2. エステル 4:14 - 正しいことのために立ち上がる

エステル 3:10 そこで王は手から指輪を取り、ユダヤ人の敵であるアガグ人ハメダタの子ハマンに与えた。

王はユダヤ人の敵であるハマンに指輪を渡しました。

1. 許しの力: エスターは逆境を乗り越える方法を私たちに教えてくれた

2. 困難なときの神の備え: エステルの希望の物語

1. マタイ 5:44-45: 「しかし、わたしはあなたたちに言います。天におられるあなたたちの父の子となるために、敵を愛し、あなたたちを迫害する人々のために祈りなさい。父は悪しき者たちに太陽を昇らせてくださるからです」そして善人にも雨を降らせ、正義の人にも不正な人にも雨を降らせるのです。」

2. ローマ人への手紙 12:17-21: 「だれにも悪に悪を返してはなりません。しかし、すべての人の目に名誉あることをすることを考えてください。できれば、自分次第で、すべての人たちと平和に暮らしてください。愛する人よ、決して決してしないでください。」 「自分で復讐しなさい。しかし、それは神の怒りに任せなさい。「復讐はわたしのすることだ、わたしが報復する、と主は言われる。逆に、敵が飢えているなら食べさせなさい。喉が渇いているなら何か与えなさい。」と書いてあるからです。 「それは、飲むことです。そうすることによって、燃える石炭を彼の頭に積むことになるからです。悪に打ち負かされるのではなく、善で悪に打ち勝ちなさい。」

エステル 3:11 そこで王はハマンに言った、「銀はあなたと民に与えられます。あなたの好きなようにしてください。」

王はハマンに銀を与え、彼が人々に対して望むことを何でもすることを許可します。

1. 権力の危険性: エステルからの警告 3:11

2. 選択の力: エステル 3:11 によると、資源を賢く使う

1. マタイ 10:29 (2 羽のスズメが 1 ペニーで売られているのではありませんか? しかし、あなたの父の世話を離れて、そのうちの 1 羽が地に落ちることはありません。)

2. 箴言 22:2 (裕福な人も貧しい人も共通しているのは、主がそれらすべての造り主であるということです。)

エステル 3:12 そこで、正月の十三日に王の書記官が呼ばれると、ハマンが王の副官たち、各地区の総督たち、および地方の支配者たちに命じたことがすべて書き記されていた。すべての州のすべての人々はその文字に従って、すべての人々はその言語に従って。それはアハシュエロス王の名で書かれ、王の指輪で封印された。

王の書記たちは正月の 13 日に呼び出され、ハマンの戒めに従って書き、それを王の指輪で封印するよう命じられました。

1. すべてに対する神の主権: エステルの研究 3:12

2. 説得の力: エステル 3:12 からの教訓

1. ダニエル 4:34-35 - そして日々の終わりに、私はネブカドネザルが私の目を天に上げ、私の理解力が私に戻り、私はいと高き方を祝福し、永遠に生きておられる方を賞賛し、尊敬しました。統治は永遠の統治であり、彼の王国は世代から世代へと続きます。

2. イザヤ書 40:15 - 見よ、国々はバケツの一滴のようなもので、天秤の小さな塵のように数えられる。見よ、神は島々を非常に小さなものとして取り上げる。

エステル 3:13 そして、その手紙は王の全州に郵便で送られ、老若男女、幼子も女も含めたすべてのユダヤ人を、一日のうちに、十三日にも、滅ぼし、殺し、滅ぼすというものであった。アダルの月である第12の月の日、そして彼らの戦利品を獲物として取ること。

アダルの第12の月の13日にすべてのユダヤ人を殺害し、その戦利品を奪うという手紙が王のすべての州に郵便で送られた。

1. 言葉の力: 私たちが話す言葉が他の人にどのように直接影響を与えるか

2. 逆境に直面したときの回復力: 困難な時期を乗り越えることを学ぶ

1. 箴言 18:21 死も命も舌の力にあり、舌を愛する者はその実を食べる。

2. ローマ 5:3-4 それだけではなく、苦しみが忍耐を生み、忍耐が人格を生み、人格が希望を生むことを知っているので、私たちは苦しみを喜びます。

エステル 3:14 すべての地方で与えられる戒めの文書の写しがすべての民に出版され、その日に備えるよう命じられました。

アハシュエロス王の勅令は王国全土に発布され、すべての人々にいつかの日に備えるよう命じた。

1. 神のタイミングは完璧です - エステル 3:14

2. 準備の重要性 - エステル 3:14

1. 伝道の書 3:1-8

2. イザヤ書 55:8-9

エステル 3:15 王の命令によって急いで隊列が出発し、シュシャン宮殿で布告が下された。そこで王とハマンは座って酒を飲んだ。しかしシュシャン市は当惑した。

王は法令で役職を派遣するよう命じ、王とハマンは座って酒を飲んだ。シュシャンは混乱に陥った。

1. 王の戒めの力

2. 恐ろしい命令の響き

1. 箴言 21:1 - 王の心は水の川のように主の御手の中にあり、彼はそれを御心のままに動かします。

2. イザヤ書 55:11 - 私の口から出る私の言葉は、そのようになります。それは私に無駄に返されることはなく、私の望むことを達成し、私が送ったもので繁栄するでしょう。

エステル記 4 章は、ユダヤ人を絶滅させるというハマンの布告に対するモルデカイとエステルの反応に焦点を当てています。この章では、彼らの懸念、コミュニケーション、そしてリスクを伴うにもかかわらず王に近づくというエステルの決断に焦点を当てています。

第 1 段落: この章は、モルデカイがハマンの布告に対する悲しみと苦悩を表明するところから始まります。彼は衣服を引き裂き、荒布を着て灰をかぶるが、それは喪のしるしである。このため、スーサの多くのユダヤ人も同じように行動するようになりました（エステル 4:1-3）。

第 2 段落: 物語は、エステルがモルデカイの行動について知り、何が起こっているのかを知るために彼女の従者ハサハを送り込む様子を描いています。モルデカイはハマンの計画についてハタクに知らせ、エステルに王の前に出て民のために嘆願するよう勧めます（エステル4:4-9）。

第 3 段落: この記述は、召喚されずに王に近づくことには危険が伴うため、エステルが最初は気が進まなかったことが強調されています。彼女はハタクを通じてメッセージを送り返し、招かれてもいないのに王の御前に入る事への懸念を表明した(エステル4:10-12)。

第 4 段落: この物語は、モルデカイがエステルに、たとえ女王であっても彼女自身がハマンの布告から免除されていないことを思い出させ、挑戦することで終わります。彼は彼女に、おそらくこのような時期のためにこのような立場に置かれたのではないかと考えるよう励まし、行動を起こすよう促しています(エステル4:13-17)。

要約すると、『エステル』第 4 章は、モルデカイと女王エステルが直面した苦悩と極めて重要な決断を描いています。悲しみを公の場で表明することで表現される追悼と、交換されるメッセージを通じて達成されるコミュニケーションに焦点を当てます。王に近づくために示された躊躇と、立場を取るために受け入れられた認識について言及することは、エステルの物語の中で重要な転換点に向けてのエスカレーションである個人的な犠牲を表す具体化です

エステル 4:1 モルデカイは、行われたすべてのことを見て、衣服を裂き、灰をまぶした荒布を着て、町の真ん中に出て行き、大声で苦々しい叫び声を上げた。

モルデカイは民の迫害を悲しみ、神に助けを求めます。

1. 神は、苦難の時にいつでも慰めと助けを与えて下さるでしょう。

2. 逆境や悲しみの時、私たちは神に立ち返らなければなりません。

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 詩篇 55:22 - 「あなたの重荷を主に委ねなさい。そうすれば主はあなたを支えてくださる。主は義人が動かされることを決して許されない。」

エステル 4:2 そして、王の門の前に来ました。誰も荒布を着て王の門に入ってはならないからです。

モルデカイは悲しみ、荒布を着て王の門に座って悲しみを表しました。

1. 神のために犠牲を払う力

2. 義人に対する追悼の強さ

1. マタイ 10:37-38 - 「私よりも自分の父や母を愛する者は、私にふさわしくない。私より自分の息子や娘を愛する者は、私にふさわしくない。自分の十字架を負わない者は、私に従うことは私にふさわしくありません。」

2. ピリピ人への手紙 3:7-8 「しかし、私にとって得だったものは何であれ、今ではキリストのために損だと考えています。さらに、私の主キリスト・イエスを知ることの計り知れない価値のゆえに、私はすべてを損だと考えています。 「私はすべてのものを失いました。それらをゴミだと思っています。それは私がキリストを獲得するためです。」

エステル 4:3 そして、王の命令と布告が発せられたすべての州で、ユダヤ人たちは大いに悲しみ、断食し、泣き、泣き叫んだ。そして多くは荒布と灰の中に横たわっていた。

あらゆる州のユダヤ人たちは、王の命令と布告に応じて悲しみ、断食し、泣き、叫びました。

1. 従順の力: 神の意志に応える

2. 嘆きの強さ：悲しみと喪失を理解する

1. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。この世のパターンに従うのではなく、心を一新することで変化してください。

2. マタイ 5:4 - 悲しんでいる人々は幸いです、彼らは慰められるからです。

エステル 4:4 そこで、エステルの侍女たちと侍従たちがやって来て、そのことを彼女に告げた。その時、女王は非常に悲しみました。そこで彼女はモルデカイに衣服を着せ、彼から荒布を取り上げるために衣服を送ったが、モルデカイはそれを受け取らなかった。

エステルはモルデカイの苦しみを聞いて非常に悩みました。

1. 神は私たちの苦しみを通して働き、慰めと平和をもたらします。

2. 私たちが試練に直面したとき、神の愛が私たちを導いてくださいます。

1. 詩篇 34:18、「主は心の打ち砕かれた者に近づき、心の打ちひしがれた者を救ってくださいます。」

2. ローマ 8:28、「そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神がすべてのことにおいて益となるように働いてくださることを知っています。」

エステル 4:5 それから、王の侍従の一人であるハタクのためにエステルを呼び、王が彼女の世話をするよう任命し、モルデカイに、それが何なのか、なぜそうなったのかを知るようにとの戒めを与えた。

エステルは、モルデカイがなぜそんなに動揺しているのかを尋ねるために、召使いのハタックをモルデカイに送ります。

1. 神の計画: 神は目的を達成するために予期せぬ人々をどのように用いられるか

2. 困難な時に神を信頼する

1. ローマ 8:28- そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. ピリピ 4:4-6 - いつも主にあって喜びなさい。もう一度言います：喜んでください！あなたの優しさがすべての人に明らかになるようにしましょう。主は近くにおられます。何事も思い煩わないで、どんな状況でも、感謝を込めて祈りと嘆願によって、自分の願いを神に伝えてください。

エステル 4:6 そこでハタクはモルデカイに出て、王の門の前にある町の通りに出た。

ハタクはエステルから、王の門の前にある街の通りにいるモルデカイのところに行くように指示されました。

1. 従順の重要性: エステル 4:6 の研究

2. 忠実な僕たち: エステル 4:6 のハタハの物語

1. エペソ人への手紙 6:5-8 - 召し使いよ、キリストに従うように、恐れおののきながら、誠実な心で地上の主人に従いなさい。

2. ヤコブ 1:22 - しかし、自分を欺いて、ただ聞くだけではなく、御言葉を実行する者になりなさい。

エステル 4:7 そこでモルデカイは、自分に起きたすべてのことと、ハマンがユダヤ人を滅ぼすために王の金庫に支払うと約束した金額について話した。

モルデカイとエステルは、困難な状況にあったにもかかわらず、神を信頼し、信仰を持ちました。

1. たとえ最も困難な状況であっても、神は常に私たちとともにおられます。

2. 状況に関係なく、神を信じて信頼してください。

1. ローマ人への手紙 8:28、「そして私たちは、神を愛する者たち、すなわち神の目的に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くことを知っています。」

2. イザヤ書 41:10、「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

エステル 4:8 また、彼はシュシャンで彼らを滅ぼすために与えられた布告の写しを彼に渡し、それをエステルに見せて宣言し、彼女が王のもとに行くよう命じるよう命じた。 、彼に嘆願をし、彼の前で彼女の民のために要求をするためです。

この一節は、民を代表して王に嘆願するようにというモルデカイのエステルへの指示について語っています。

1: 私たちには、エステルのように、抑圧されている人々のために立ち上がり、彼らに代わって声を上げる責任があります。

2: エステルのように、私たちは困難な状況に直面しても勇気を示し、神の忠実さを信頼しなければなりません。

1: イザヤ書 1:17 「正しいことをすることを学びなさい。正義を求めなさい。虐げられている人々を守りなさい。父親のいない人々のために大義を掲げなさい。やもめの訴訟を訴えなさい。」

2: ヘブライ人への手紙 11:23-27 「信仰によって、モーセは生まれたとき、両親によって三か月間隠されました。両親は、彼が普通の子ではないことを見て、王の布告を恐れなかったからです。信仰によってモーセ, 彼は成長すると、ファラオの娘の息子として知られることを拒否しました、なぜなら彼は、罪のつかの間の楽しみを楽しむよりも、神の民とともに虐待されることを好んだからです。 「エジプトの宝よりも、彼は自分の報いを待っていたからです。信仰によって彼はエジプトを出ました。王の怒りを恐れることはありませんでした。彼は目に見えない王を見たからです。信仰によって彼は過越の祭りと血の振りかけを守りました。それは長子を滅ぼす者がイスラエルの長子に触れないためである。」

エステル 4:9 そこへハタクが来て、モルデカイの言葉をエステルに告げた。

エステルはハタッハからモルデカイの言葉を知らされました。

1. コミュニケーションの力: エステルはモルデカイの言葉をどのように知らされたか。

2. 従順の重要性: エステルがモルデカイの言うことを聞いた理由。

1. 箴言 15:23 - 「人は適切な返事をすることに喜びを感じます。時宜にかなった言葉はなんと素晴らしいことでしょう。」

2. ヤコブ 1:22-25 - 「しかし、自分を欺き、ただ聞くだけでなく、御言葉を行う者になりなさい。もし誰かが御言葉を聞く者であって、行う者ではないとしたら、その人は自分の本性を熱心に見つめている人のようなものだからです」鏡に映る顔は自分自身を見て立ち去り、すぐに自分がどのようなものだったのか忘れてしまうからであるが、完璧な法、自由の法則を見つめ、耐え忍ぶ者は、忘れる聞く者ではなく、行動する実行者である。 、彼はその行いにおいて祝福されるだろう。」

エステル 4:10 エステルは再びハタクに語り、モルデカイに戒めを与えた。

エステルはハタックにモルデカイにメッセージを届けるように勧める。

1. 話し言葉の力: 困難な状況における忠実なコミュニケーション

2. 従順への決意: 神の指示に徹底的に従う

1. ヤコブ 3:5 - 同様に、舌も小さな部分ですが、偉大なことを誇っています。このような小さな火によって森が燃え上がるとは、なんとすばらしいことでしょう。

2. ルカ 8:21 - しかしイエスは彼らに答えました、「私の母と私の兄弟は、神の言葉を聞いてそれを実行する人たちです。」

エステル 4:11 王の家臣たちと王の属州の民はみな知っている、男でも女でも、召されていない者で内庭に王のもとに来る者には、一つの掟があるということである。王が金の笏を差し出して彼を生かしてくれる者を除いて、彼を死刑にしてください。しかし、私はこの30日間、王の許に来るように呼ばれていません。

王の召使いたちは、呼ばれることなく内廷に入る者は、王の黄金の笏によって救われない限り死に直面することを知っています。

1: 神の憐れみは、私たち自身の死すべき運命を思い出させます。

2: 逆境の中でも私たちは救われることがあります。

1: ローマ 5:8 - しかし、神はこの点で私たちに対するご自身の愛を明らかにしています。私たちがまだ罪人であったとき、キリストは私たちのために死んでくださいました。

2: 詩篇 103:8-14 - 主は憐れみ深く慈悲深く、怒るのが遅く、愛に溢れています。彼は常に非難するわけではありませんし、永遠に怒りを隠し続けるわけでもありません。神は私たちを、私たちの罪が受けるに値するものとして扱ったり、不法行為に応じて私たちに報いたりしません。なぜなら、天が地の上にあるのと同じくらい、彼を恐れる人々に対する彼の愛は大きいからです。東が西から遠く離れているように、神はこれまでのところ、私たちの罪を私たちから取り除いてくださいました。父親が子供たちを憐れむように、主はご自分を恐れる者たちを憐れみます。

エステル4:12 そこで彼らは、エステルの言葉をモルデカイに告げた。

モルデカイはエステルの言葉について知らされました。

1. 他のすべての道が塞がれているように見えるとき、神は道を備えてくださいます。

2. 神の計画は、予期せぬ形で明らかにされることがよくあります。

1. エステル 4:12-14

2. イザヤ書 43:19 - 「見よ、わたしは新しいことをしている。今それが湧き出ている。気づかないのか。わたしは荒野に道を作り、荒野に小川を作っている。」

エステル 4:13 そこでモルデカイはエステルに答えるように命じた。「ユダヤ人全員以上に、王の家に逃げようなどと考えないでください。」

モルデカイはエステルに、恐怖を脇に置いて、ユダヤ人は皆同じ危険にさらされていることを忘れないよう勧めます。

1. 恐怖に直面したときの神の力

2. 逆境の中での勇気

1. ヨシュア記 1:9: 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く勇ましくあれ。恐れることなく、落胆することはありません。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。」

2. イザヤ書 41:10: 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

エステル 4:14 なぜなら、もしあなたが今、自分の平安を保っているなら、ユダヤ人には別の場所から拡大と解放が起こるでしょう。しかし、あなたとあなたの父親の家は破壊されるでしょう。そして、あなたがこのような時期に王国に来るかどうか誰が知っていますか？

エステルはいとこのモルデカイに、声をあげて行動を起こすよう警告します。さもなければ、ユダヤ人の救出と保護は別のところから来る一方、モルデカイとその家族は滅ぼされてしまいます。

1. 信仰をもって声を上げる力

2. 今がその時です: 神の目的のために機会をつかむ

1. イザヤ書 58:12 - そして、あなたに属する者たちは、古い荒廃した場所を建てるでしょう。あなたは、多くの世代の基礎を築き上げるでしょう。そしてあなたは、裂け目を修復する者、住むべき道を修復する者と呼ばれるであろう。

2. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

エステル 4:15 そこでエステルはモルデカイに次の答えを返すように命じた。

エステルはモルデカイの願いに応じることで、神への勇気と信仰を示します。

1. 信仰の力：困難な時代におけるエステルの勇気を考察する

2. 挑戦に取り組む: 勇気と信仰のエステルの模範に倣う

1. ヘブライ人への手紙 11:1-2 - 「さて、信仰とは、望んでいる事柄を保証するものであり、目に見えないものを確信するものです。昔の人々はそれによって賞賛を得たからです。」

2. ローマ人への手紙 8:31 - 「それでは、これらのことについて何と言えばよいでしょうか。神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか。」

エステル 4:16 行って、シュシャンにいるすべてのユダヤ人を集めなさい。そして、あなたがたはわたしのために断食し、三日間、昼も夜も食べたり飲んだりしてはならない。わたしも乙女たちも同じように断食する。それで私は王のところに行きますが、それは律法に従っていません。そして私が滅びるなら、私も滅びます。

エステルはシュシャンのユダヤ人たちに、昼も夜も三日間断食するよう呼び掛け、彼女と乙女たちも同様に断食します。彼女は法に反してでも王のもとへ行き、自分が滅びるなら自分も滅びると宣言する。

1. 誠実に生活するための費用はいくらですか?

2. 逆境に直面したときの勇敢な信仰の力。

1. ヘブライ人への手紙 11:32-40 - これ以上何を言うべきでしょうか?ギデオン、バラク、サムソン、エフタ、ダビデ、サムエル、そして預言者たちについては、時間が経てば語れないでしょう。 33 彼らは信仰によって王国を征服し、正義を執行し、約束を得て、獅子の口を止め、 34 火の力を消し、逃げ出しました。剣の刃は弱さから強くなり、戦争では強大になり、外国の軍隊を敗走させた。 35 女性は復活によって死者を取り戻しました。より良い生活に再び立ち上がるために解放を受け入れることを拒否し、拷問を受けた人もいた。 36 嘲笑されたり、鞭打たれたり、鎖でつながれたり、投獄されたりした人もいます。 37 彼らは石で打たれ、のこぎりで真っ二つにされ、剣で殺された。彼らは羊や山羊の皮をかぶって歩き回り、極貧で苦しみ、虐待を受け、この世に値しない者たち38人は、砂漠や山々、そして地上の洞窟や洞穴をさまよいました。

2. ローマ 5:3-5 - それだけでなく、苦しみが忍耐を生み、忍耐が品性を生み、品性が希望を生むことを知っているので、私たちは苦しみを喜びます。私たちに与えられた聖霊を通して私たちの心に注がれます。

エステル 4:17 そこでモルデカイは、エステルが命じたとおりにすべて行った。

モルデカイはエステルから与えられた指示に従いました。

1. 権威への服従の重要性

2. 服従を通じて神の意志に従う

1. ローマ人への手紙 13:1-7

2. エペソ人への手紙 5:21-33

エステル 第 5 章は、アハシュエロス王に近づくというエステルの勇気ある決断と、次の晩餐会に向けた彼女の戦略的計画に焦点を当てています。この章では、王とハマンと宴会を開きたいという彼女の要求が強調され、重要な出来事の舞台が設定されます。

第 1 段落: この章は、エステルが王室のローブを着て、王の宮殿の中庭に入るところから始まります。彼女は彼の目に好意を見出し、彼は金の笏を差し出し、彼女の存在を受け入れたことを示します(エステル5:1-3)。

第 2 段落: この物語は、アハシュエロスがエステルに何を望むかを尋ね、王国の半分まで与えると申し出る様子を描いています。彼女はすぐにお願いする代わりに、彼とハマンを宴会に招待し、彼女が彼らのために準備します（エステル5:4-8）。

第 3 段落: この記述では、王と王妃との食事に招待されたハマンの喜びが強調されています。しかし、彼の喜びは、宮殿を去るモルデカイが彼の前にひれ伏すことを拒否したことで影を落としました(エステル5:9-14)。

第 4 段落: この物語は、ハマンがモルデカイの横柄さについての不満を妻や友人と共有することで終わります。彼らは、ハマンの不満を解決するために、モルデカイを絞首刑にできる高さ75フィートの絞首台を建てることを示唆しています(エステル5:14)。

要約すると、エステル記の第 5 章は、アハシュエロス王の宮廷内で女王エステルが示した大胆さと戦略的計画を描いています。王の目に好意を寄せることによって表明された受け入れと、晩餐会への申し出を延長することによって達成された招待を強調します。モルデカイの拒絶に対して示された緊張と、復讐を求めるために受け入れられた計画について言及することは、エスカレートする紛争を表す具体化であり、エステルの物語における重要な展開への期待を表しています。

エステル 5:1 さて、三日目に、エステルは王室の衣装を着て、王の家に面した、王の家の中庭に立った。そして王は、王室の王座に座った。家、家の門の向こう側。

3日目、エステル女王は身支度を整え、宮殿の中庭で王の前に姿を現しました。

1. 準備の力: 時間をかけた準備がどのように成功につながるのか

2. 勇気ある信仰の力: エステルは恐怖に直面したときの大胆さをどのようにモデル化したか

1. ルカ 12:35-38 - 行動に備えて服を着て、ともしびを灯してください。

2. ヤコブ 1:22 - ただ御言葉に耳を傾けるだけで自分を欺いてはいけません。言われたことを実行してください。

エステル 5:2 王は、王妃エステルが宮廷に立っているのを見たとき、彼女は彼の目に好意を得たので、王は手に持っていた金の笏をエステルに差し出した。そこでエステルは近づいて、王笏のてっぺんに触れました。

エステルは王に近づき、彼の好意を認められ、王は彼女に金の笏を差し出し、彼女はそれに触れました。

1. 神の好意: 神の好意をどのように受けて維持するか

2. 従順の力: 神の呼びかけに応える

1. イザヤ書 45:2-3 - 「わたしはあなたの前に行って、高き山々を平らにし、青銅の門を打ち破り、鉄の棒を切り裂く。わたしは暗闇の宝と秘密の場所にある蓄えをあなたに与える。それは、あなたの名を呼んでいるのはイスラエルの神、主であるわたしであることをあなたが知るためです。」

2. 詩篇 5:12 - 「主よ、あなたは義人を祝福してくださいます。あなたは盾のように彼を恵みで覆ってくださいます。」

エステル 5:3 そこで王は彼女に言った、「王妃エステルよ、あなたは何をなさるのですか。」そしてあなたの要求は何ですか？それはあなたに王国の半分を与えられるでしょう。

エステルは民を滅びから救ってくれるよう勇敢に王に頼みました。

1: 私たちは、民のために立ち上がるエステルの勇気と忠実さから学ぶことができます。

2: 神とその力を信頼するエステルの模範は、困難な時に私たちに希望を与えてくれます。

1: イザヤ書 40:31 しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のような翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。彼らは歩いて気を失うことはない。

2: マタイ 19:26 しかし、イエスは彼らを見て言われた、「人間にはそれは不可能だが、神にはすべてが可能である。」

エステル 5:4 そこでエステルは答えた、「もし王がよろしければ、今日、わたしが彼のために用意した宴会に王とハマンを来させてください。」

エステルは王とハマンを自分が用意した晩餐会に招待します。

1. 神はご自身の意志を達成するために、最も可能性の低い人々を用います。

2. 私たちは進んで信仰を持ち、神が備えてくださると信頼しなければなりません。

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. フィリピ 4:19 - そして、私の神は、キリスト・イエスにおけるご自身の栄光の富に応じて、あなたの必要をすべて満たしてくださいます。

エステル 5:5 そこで王は、「ハマンはエステルの言ったとおりにするので、急いでください」と言った。そこで、王とハマンはエステルが用意した宴会にやって来ました。

エステルは民を救うために勇敢に命を賭け、神への大きな信仰と信頼を示しました。

1. 信仰の力: 困難な状況で勇気を示す

2. 手放し、神を手放す：エステル女王の研究

1. ヘブライ人への手紙 11:1-3

2. ルカ 18:1-8

エステル 5:6 王は酒宴の席でエステルに言った、「あなたの願いは何ですか。」そうすれば、あなたの願いは聞き入れられるでしょう。では、あなたの願いは何ですか？王国の半分にまでそれが行われるであろう。

晩餐会の席で、アハシュエロス王はエステル女王に何が欲しいかを尋ね、王国の半分まででも、望むものは何でも叶えられると約束しました。

1) 祈りの力: エステルの願いが歴史をどう変えたか

2) 神の忠実さ: 約束を果たせる信頼できる人

1) ヤコブ 1:5-7 - もしあなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、あら探しをせずにすべての人に惜しみなく与えてくださる神に求めるべきです。そうすれば、知恵は与えられるでしょう。

2) マタイ 6:7-8 - また、祈るとき、異教徒のようにしゃべり続けないでください。彼らは言葉が多いので聞いてもらえると思っているからです。彼らのようにならないでください。なぜなら、あなたの父はあなたが求める前にあなたが何を必要としているかを知っているからです。

エステル 5:7 そこでエステルは答えて言った、「わたしの願いと願いはこうです。

エステルは民を救うために勇敢に王の前に立ちます。

1. 信仰における勇気の力

2. 自分の信じるもののために立ち上がる

1. ヨシュア記 1:9 - わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れることはありません;落胆しないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

2. コリント人への第一の手紙 16:13 - 用心してください。信仰にしっかりと立ちなさい。勇気を出してください。強くなってください。

エステル 5:8 もしわたしが王の目に留まり、王がわたしの嘆願を聞き入れ、わたしの願いを叶えてくださるのであれば、わたしが用意する宴会に王とハマンを来させてください。私は明日まで王の言われたとおりにします。

エステルは王とハマンを自分が用意した晩餐会に招待します。

1. エステルの従順 - 神の御心に従おうとするエステルの意志がどのようにして神の民の救いにつながったのか。

2. 優しさの力 - 敵に対するエステルの優しさの中に、神の恵みと憐れみがどのように表れているか。

1. マタイ 5:7 - 「憐れみ深い人たちは幸いです、彼らは憐れみを受けるでしょう。」

2. ローマ人への手紙 12:14-21 - 「あなたたちを迫害する者たちを祝福しなさい。祝福して呪わないでください。喜ぶ者たちとともに喜びなさい。悲しむ者たちとともに悲しみなさい。」

エステル 5:9 それから、ハマンはその日、喜び勇んで出て行きました。しかし、ハマンは王の門にいるモルデカイを見て、立ち上がらず、彼のために動かなかったので、モルデカイに対する憤りでいっぱいでした。

ハマンは喜びに満たされ、明るい心を持っていましたが、王の門にいるモルデカイを見て、モルデカイが彼に敬意を払っていないことに気づきました。

1: 私たちは、相手の立場や自分自身の立場に関係なく、常に敬意と名誉を持って他人に接すべきです。

2: 他人への接し方は、私たちの心の状態を反映します。

1: マタイ 5:43-44 「『隣人を愛し、敵を憎め』と言われていたのを、あなたがたも聞いているでしょう。」しかし、私はあなたに言います、あなたの敵を愛し、あなたを迫害する人々のために祈りなさい。

2: ヤコブ 2:8 「隣人を自分のように愛さなければならない」という聖書の王法を本当に守っているなら、あなたはうまくやっているのです。

エステル 5:10 それにもかかわらず、ハマンは遠慮し、家に帰ると、人を遣わして友人とその妻ゼレシュを呼びました。

ハマンは怒りにもかかわらず、自制を示し、家に帰ると友人や妻のゼレシュを招待しました。

1. 自制の力

2. 愛する人と過ごす時間の大切さ

1. ヤコブ 1:19-20 - 愛する兄弟たち、このことを知ってください。すべての人は、聞くのが早く、話すのが遅く、怒るのが遅いようにしなさい。人間の怒りは神の義を生み出さないからです。

2. 箴言 17:27 - 言葉を制する者は知識を持ち、冷静な精神を持つ者は理解力がある。

エステル 5:11 そこでハマンは、自分の富の栄光と、その子らの多さと、王が自分を昇進させたすべてのことと、王の君たちや家臣たちよりも優れた者にどのように昇進させたかを彼らに話した。

ハマンは集まった人々に自分の富や多くの子供たち、そして王が自分を他の王子や家臣たちよりも高く評価したことを自慢した。

1. 高慢の危険: エステル記 5:11 の研究

2. 真の謙遜の祝福: エステル記 5:11 の研究

1. 箴言 16:18、「高ぶりは滅びに先立ち、高慢な精神は堕落に先立つ。」

2. ヤコブ 4:10、「主の前で謙虚になりなさい。そうすれば主はあなたを高めてくださるでしょう。」

エステル 5:12 さらにハマンは言った、「そうです、王妃エステルは、自分が用意した宴会に王とともに私以外の者を入れなかったのです。」そして明日、私も王とともに彼女に招待されます。

ハマンはエステルが王のために用意した晩餐会にただ一人出席する特別な特権を与えられました。

1. 高慢の危険性: エステル 5 章のハマンの物語を使用して、高慢の意味と、それがどのように私たちを神から遠ざけるのかを探ります。

2. 謙虚さの力: エステル記 5 章のエステルの物語を使用して、謙虚さの力と、それがどのように私たちを神に近づけるかを考察します。

1. 箴言 16:18 - 高慢は滅びに先立ち、高慢な精神は堕落に先立ちます。

2. ヤコブ 4:10 - 主の前で謙虚になりなさい。そうすれば主はあなたを高めてくださいます。

エステル 5:13 しかし、ユダヤ人モルデカイが王の門に座っているのを見る限り、このようなことは私には何の役にも立ちません。

エステル女王は、王に懇願したにもかかわらずモルデカイがまだ王の門にいることに不満を抱いています。

1. 忍耐の力：逆境に直面してもしっかりと立つ

2. 恨みから救いへ：人生における嫉妬を克服する

1. ローマ 5:3-5 - 「それだけではなく、苦しみが忍耐を生み、忍耐が品性を生み、品性が希望を生むことを知っているので、私たちは苦しみを喜びます。そして、希望は私たちを恥じることはありません...」

2. ヤコブ 1:2-4 - 「兄弟たちよ、さまざまな種類の試練に遭遇したとき、それをすべて喜びと考えてください。信仰の試みが堅固さを生み出すことをあなたは知っているからです。そして、堅固さが最大限の効果を発揮するようにしましょう。完璧で完全で、何も欠けていない。」

エステル 5:14 そこで、妻ゼレシュとその友人たち全員が彼に言った、「高さ五十キュビトの絞首台を作り、明日モルデカイがそこで絞首刑にされるように王に告げてください。それからあなたは王と一緒に楽しそうに行ってください」宴会。そしてそれはハマンを喜ばせた。そして彼は絞首台を作らせた。

ハマンの妻ゼレシュとその友人たちは、モルデカイを絞首刑にするための絞首台を建てるようハマンに提案し、ハマンは同意する。

1. 私たちのプライドと羨望は、悲惨な結果をもたらす決定を下すことにつながる可能性があります。

2. 神は最悪の状況であっても、良いことをもたらすために利用することができます。

1. ヤコブ 4:13-15 - さあ、来なさい、今日か明日、私たちはあれこれの町に行き、そこで一年過ごし、貿易をして利益を得るのに、明日はどうなるかわからない、と言っている人たちよ。あなたの人生は何ですか？なぜなら、あなたは一瞬現れて、そして消える霧だからです。そうではなく、「主が御心なら、私たちは生きてあれこれするだろう」と言うべきです。

2. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。

エステル第 6 章では、王に対するモルデカイの忠誠が認められ、ハマンの没落が明らかになり始める物語の極めて重要な瞬間が明らかにされています。この章では、最終的にハマンの屈辱につながる一連の出来事に焦点を当てています。

第 1 段落: この章は、アハシュエロス王が不眠症に陥り、記録の本を読んでほしいと頼むところから始まります。モルデカイが以前に自分の命に対する陰謀を暴いていたが、彼の忠誠行為に対して何の報酬も与えられなかったことが彼の注意を引きました(エステル6:1-3)。

第 2 段落: 物語は、モルデカイを準備した絞首台に掛ける許可を求めるつもりで、早朝に王の宮廷に到着したハマンを描いています。しかし、アハシュエロスは話す前に、ふさわしい人をどのように敬うかについてアドバイスを求めます（エステル 6:4-5）。

第 3 段落: この記述はハマンが自分自身が名誉を受けていると仮定していることを強調しており、王室への感謝の気持ちを贅沢に示していることを示唆しています。彼のショックと落胆に、王はモルデカイのためにその栄誉を代わりに遂行するよう彼に指示しました(エステル6:6-11)。

第 4 段落: この物語は、ハマンが王の命令に渋々従い、モルデカイを馬に乗って街の通りに導き、自分の偉大さを宣言することで終わります。屈辱を受け、絶望に満ちたハマンは家に帰り、そこで妻と助言者は彼の差し迫った破滅を予言します(エステル6:12-14)。

要約すると、エステル記第 6 章は、アハシュエロス王の宮廷内でモルデカイとハマンが経験した没落の認識と始まりを描いています。記録を読むことで表現される発見と、ふさわしい人を讃えることで達成される逆転を強調します。ハマンの役割逆転に示された屈辱への言及、差し迫った結果への伏線、神の介入を表す具体化、エステルの物語における重要な転換点へのエスカレーション

エステル 6:1 その夜、王は眠れなかったので、歴代誌の記録の本を持ってくるように命じた。そしてそれらは王の前で読み上げられた。

王は眠ることができず、代わりに家臣たちに記録の本を読むように命じました。

1. 敬虔なリーダーシップ - 常に情報を入手し、賢明な決定を下すことの重要性。

2. 神の主権 - たとえ安息の時であっても、神は支配しておられます。

1. 箴言 16:9 - 「人は心の中で自分の進路を計画するが、主はその歩みを確立される。」

2. 詩篇 127:2 - 「あなたが早く起きて、遅く休み、不安な労苦のパンを食べても無駄です。神は愛する人に眠りを与えてくださるからです。」

エステル 6:2 そして、モルデカイがアハシュエロス王に手を出そうとした、王の侍従で門番の二人、ビグタナとテレシュについて語ったことが書かれていたのが見つかった。

モルデカイは王に、侍従のビグサナとテレシュの二人が自分の殺害を計画していたことを明かした。

1. 真実の力: モルデカイの勇気と忠実さの模範

2. 従順の祝福: モルデカイの忠実さによる神の保護

1. 箴言 24:3-4 - 家は知恵によって建てられる。そして理解することによってそれは確立されます。そして知識によって部屋はすべての貴重で楽しい富で満たされます。

2. 箴言 12:17 - 真実を語る者は正義を語るが、偽りの証人は欺瞞を示す。

エステル 6:3 そこで王は言った、「このことでモルデカイにどれほどの栄誉と威厳が与えられたでしょうか」。そこで、彼に仕えていた王の家来たちは、「彼には何もしてもらえませんでした。」と言いました。

王はモルデカイにその奉仕に対してどのような栄誉が与えられたのかと尋ねましたが、家来たちは何もされていないと言いました。

1. 忠実さの真の報い - たとえ私たちの奉仕が認められないとしても、神に忠実に仕えるとはどういう意味ですか?

2. 犠牲の価値 - 神への奉仕において真の犠牲を払うには何が必要ですか?

1. ヘブライ 11:6 - 「信仰がなければ神を喜ばせることは不可能です。神のもとに来る者は、神がご自身であり、神を求める者たちに報いてくださる方であることを信じなければなりません。」

2. フィリピ 2:3-4 - 「利己主義や空虚なうぬぼれから何もせず、謙虚な心をもってお互いを自分よりも大切にしなさい。自分の個人的な利益だけでなく、他の人の利益にも気を配りなさい。」 。」

エステル 6:4 そこで王は言った、「宮廷にはだれがいるのですか。」さて、ハマンは王の家の外庭に来て、モルデカイを彼のために用意した絞首台に掛けるよう王に告げました。

ハマンは王の宮廷に来て、用意した絞首台にモルデカイを吊るす許可を求めました。

1. 高慢の危険性: エステル 6:4 のハマンの物語を調べる

2. 謙虚さの力: エステル 6:4 のモルデカイから学ぶ

1. 箴言 16:18 高慢は滅びの前にあり、高慢な精神は堕落の前にあります。

2. ヤコブ 4:10 主の御前で謙虚になりなさい。そうすれば主はあなたを高めてくださるでしょう。

エステル 6:5 そこで王の家来たちは彼に言った、「見よ、ハマンが庭に立っている。」すると王様は、「中に入れてください」と言った。

王の家来たちはハマンが宮廷で待っていると知らせ、王はハマンを中に入れるように指示する。

1. 謙遜の力: エステル 6:5 から学ぶ

2. 従順と敬意: エステルの宮廷を航海する 6:5

1. 箴言 16:18 - 「高慢は滅びに先立ち、高慢な精神は堕落に先立つ。」

2. ローマ 13:1-7 - 「すべての人を統治する権威に服従させなさい。神以外に権威はなく、存在する権威は神によって定められたものだからです。」

エステル 6:6 そこでハマンが入ってくると、王は彼に言った、「王が栄誉を喜ぶ者はどうされるのか」。今ハマンは心の中でこう思った、「王は私以上に誰に名誉を与えて喜ぶだろうか？」

王はハマンに、誰かを尊敬するために何をすべきかを提案するように頼みました。そして、ハマンは、王が他の誰よりも自分を尊重すると考えました。

1. 高慢は滅びに先立つ - 箴言 16:18

2. 謙遜の力 - マタイ 18:4

1. 箴言 29:23 - 「高慢はその人を低くするが、名誉は心の謙虚な者を支える。」

2. ヤコブ 4:10 - 「主の前で謙虚になりなさい。そうすれば主はあなたを高めてくださるでしょう。」

エステル 6:7 そこでハマンは王に答えた、「王が喜んで尊敬している人ですから、

8 王が着る王室の衣服、王が乗る馬、頭にかぶる王冠を持ってきてください。 9 そして、この衣服と馬を、王の一人の手に渡しましょう。王の最も高貴な王子たちよ、王が称賛したいと思う人を整え、馬に乗って街の通りを連れて行き、彼の前でこう宣言する、「王が称賛したいと思う人にはこうするだろう」 。

ハマンのプライドは街の通りで辱めを受け、転落につながります。

1: 高慢は倒れる前に失われる - エステル 6:7-9

2: 謙虚さは名誉への道です - エステル 6:7-9

1: 箴言 16:18、高慢は滅びの前にあり、高慢な精神は堕落の前にあります。

2: ヤコブ 4:10、主の御前で謙虚になりなさい。そうすれば主はあなたを高めてくださるでしょう。

エステル 6:8 王が着る王室の衣服、王が乗る馬、頭に置かれる王冠を持って来なさい。

王は王室の衣服、馬、王冠を持ってくるように命じました。

1. 王室の服装の意義 - 王室の衣装を着るとはどういう意味ですか?

2. 王冠の力 - 権威の物理的な王冠をかぶることの意味。

1. イザヤ書 61:10 - 「私は主にあって大いに喜びます。私の魂は私の神にあって喜びます。主は私に救いの衣を着せ、花婿が飾るように義の衣を私に着せてくださったからです」自分自身を装飾品で飾り、花嫁のように宝石で身を飾ります。」

2. ピリピ 3:20 - 「私たちの会話は天にあります。私たちはそこからまた救い主、主イエス・キリストを求めます。」

エステル 6:9 そして、この衣と馬を王の最も高貴な君主の一人の手に渡し、王が栄誉を喜ぶ男を着せ、馬に乗って町の通りを通らせるようにしなさい。そして彼の前で宣言する、「王が栄誉を喜ぶ者にはこのようにするであろう」。

王は高貴な王子に、自分が選んだ男に衣服と馬を渡し、彼に乗って街の通りを走らせることで敬意を表するよう命令します。

1. 他の人を敬う: キリストに従う者としての使命を果たす

2. 他の人に仕えるために最善を尽くす: エステル 6:9 からの教訓

1. ピリピ 2:3-5 利己的な野心や無駄なうぬぼれからは何もしません。むしろ、謙虚さをもって自分より他人を大切にし、自分の利益ではなく、お互いの利益に目を向けてください。お互いの関係においては、キリスト・イエスと同じ考え方を持ちましょう。

2. マタイ 25:40 王は答えます、「はっきり言いますが、あなたが私の兄弟姉妹の中で最も小さい者の一人にしてくれたことは、私のためにしてくれたのです。」

エステル 6:10 そこで王はハマンに言った、「あなたの言われたとおり、急いで服と馬を取りなさい。そして王の門に座っているユダヤ人モルデカイにもそうしなさい。あなたのすべてのことを無駄にすることはありません。」話しました。

王はハマンに、ユダヤ人モルデカイとの約束を果たすよう、衣服と馬を与えるよう命じました。

1. 従順の力: 従順の後に神の祝福が与えられる

2. 寛大さの力: 優しさを示す実践的な方法

1. ヤコブ 1:22 - しかし、自分を欺いて、ただ聞くだけではなく、御言葉を実行する者になりなさい。

2. 箴言 19:17 - 貧しい人に寛大な者は主に貸します、そして主はその行いに対して報いてくださいます。

エステル 6:11 それから、ハマンは衣服と馬を取り、モルデカイを整え、馬に乗って町の通りを通らせ、彼の前でこう宣言した。

モルデカイには王室の衣服と馬が与えられ、彼を讃えるために市街をパレードしました。

1. 私たちの人生に対する神の計画: 神はご自分を求める人々をどのように尊重されるか

2. 敬意を払うべき人に敬意を示す - エステル記からの教訓

1. 箴言 3:5-6 - 心を尽くして主を信頼しなさい。そして自分自身の理解に頼らないでください。あなたのすべての道において彼を認めなさい、そうすれば彼はあなたの道を導くでしょう。

2. 詩篇 37:5 - 自分の道を主に委ねなさい。彼も信頼してください。そして彼はそれを実現させるだろう。

エステル 6:12 そしてモルデカイは再び王の門に来た。しかし、ハマンは頭を覆い、喪に服して急いで家に帰りました。

モルデカイは王の門に戻りましたが、ハマンは悲しみで頭を覆いながら急いで家に帰りました。

1. 謙虚さの力: モルデカイの例

2. 高慢の危険: ハマンの堕落

1. ヤコブ 4:10 - 「主の前にへりくだりなさい。そうすれば主はあなたを高めてくださいます。」

2. 箴言 16:18 - 「高慢は滅びに先立ち、高慢な精神は堕落に先立つ。」

エステル 6:13 そしてハマンは、自分に降りかかったすべてのことを妻ゼレシュとその友人たち全員に話した。それから彼の博士たちと彼の妻ゼレシュは彼に言った、「モルデカイがユダヤ人の子孫であり、あなたがその前に倒れ始めているなら、あなたは彼に勝つことはできないが、間違いなく彼の前に倒れるでしょう。」

ハマンは妻や友人にモルデカイに負けた不幸について話し、賢者や妻はユダヤ人の子孫であるためモルデカイを倒すのは成功しないだろうと忠告した。

1. 神は私たちの状況を支配しておられます - エステル 6:13

2. 神の知恵を信頼してください - エステル 6:13

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. コリント人への第二の手紙 4:7 - しかし、私たちは、このすべてを凌ぐ力が私たちから出たものではなく、神から出たものであることを示すために、粘土の瓶に入ったこの宝を持っています。

エステル 6:14 彼らがまだハマンと話し合っている間に、王の侍従たちがやって来て、急いでハマンをエステルの用意した宴会に連れて行った。

ハマンはエステル王妃が用意した晩餐会に招待されました。

1. 神の摂理は、エステル王妃の行動を通して神が救いをもたらしたエステルの物語に明らかです。

2. 私たちは神のタイミングを信頼し、自分の人生において神の導きに頼らなければなりません。

1. エステル 6:14

2. ヨハネ 15:5 - わたしはぶどうの木です。あなたは枝です。わたしのうちにとどまり、わたしもその人の中にとどまる者は、多くの実を結ぶ者である。なぜなら、わたしを離れてはあなたがたは何もできないからである。

エステル 7 章は、エステルが自分の正体を明らかにし、ハマンの邪悪な意図を暴露するという、物語の重要な転換点を示しています。この章では、エステル、ハマン、アハシュエロス王の間の対立が強調され、ハマンの最終的な滅亡につながります。

第 1 段落: この章は、エステルがアハシュエロス王とハマンを、彼女が用意した第二の晩餐会に招待するところから始まります。宴の席で、王はエステルに彼女の願いを尋ね、それを叶えると約束します(エステル7:1-2)。

第 2 段落: この物語は、エステルがユダヤ人であることを初めて明らかにし、自分と民の命を助けてくれるように王に懇願する様子を描いています。彼女はハマンが彼らの破壊を計画していると非難します（エステル 7:3-4）。

第 3 段落: この記述は、ハマンに対するエステルの告発を聞いたアハシュエロス王の怒りを強調しています。ハマンがエステルに命乞いをしている間、彼は激怒して一時的に部屋を出ていきます(エステル7:5-7)。

第 4 段落: この物語は、アハシュエロス王が戻ってきて、絶望のあまりエステル女王の長椅子に倒れているハマンを発見することで終わります。彼はこれをハマンが彼女をさらに傷つけようとしていると誤解し、それが彼の怒りを激化させます。王の従者の一人は、モルデカイのために用意した絞首台にハマンを吊るすことを提案します(エステル7:8-10)。

要約すると、エステル記第 7 章は、アハシュエロス王の宮廷内で女王エステルとハマンが経験した啓示と没落を描いています。自分のアイデンティティを暴露することによって表現される開示と、加害者を告発することによって達成される対立を強調します。アハシュエロス王の反応に対して示された怒りと、報復のために受け入れられた詩的な正義について言及することは、神の正義を表す具体化であり、エステルの物語の重要な転換点に向けたエスカレーションです。

エステル 7:1 そこで、王とハマンは王妃エステルと一緒に宴会をするためにやって来た。

王とハマンはエステル女王の宮殿での晩餐会に出席します。

1. 招きの力: エステルは王とハマンをどのように歓迎したか

2. エステルの知恵: 女王は自分の影響力をどのように善のために利用したか

1. 箴言 31:25 26: 彼女は強さと威厳を身に着けている。彼女はこれからの日々を笑うことができる。彼女は知恵をもって話し、忠実な教えが彼女の舌にあります。

2. ルカ 14:12 14: それから、イエスは主催者に言った、「昼食や夕食をするときは、友人、兄弟、姉妹、親戚、裕福な隣人を招待しないでください。」そうすれば、彼らはまたあなたを招待してくれるかもしれないので、あなたは報酬を受け取ることになります。しかし、宴会を開くときは、貧しい人、足の不自由な人、足の不自由な人、目の見えない人を招待しなさい。そうすればあなたは祝福されるでしょう。

エステル 7:2 二日目、ぶどう酒の宴の席で、王は再びエステルに言った、「エステル王妃、あなたの願いは何ですか。」そうすれば、あなたの願いは聞き入れられるでしょう。では、あなたの願いは何ですか？そしてそれは王国の半分にまで行われるであろう。

ワインの宴の二日目、王はエステル王妃に嘆願書や要望は何なのか尋ね、王国の半分まででも両方を叶えると約束しました。

1. 神は善良で寛大であり、力がほとんどない、またはまったくない人に対しても寛大です。

2. 恐怖の瞬間には、神の忠実さを信頼することで勇気が生まれます。

1. マタイ 7:7-11 - 求めなさい、そうすれば与えられます。探せば見つかるだろう。ノックすればドアが開かれます。

2. 詩篇 27:1 - 主は私の光、私の救い、私は誰を恐れるべきでしょうか？主は私の人生の砦です、私は誰を恐れるべきでしょうか？

エステル 7:3 そこで王妃エステルは答えて言った、「王よ、もし私があなたの好意に気づいたのなら、そしてもし王がよろしければ、私の願いどおりに私の命を、そして私の願いどおり私の民を与えてください。

エステル女王は国民の命を国王に訴えます。

1. 忠実な祈りの力 - 民のためのエステルの祈りが、忠実な祈りの力の一例であることを探ります。

2. ギャップに立つ - 民のために命を危険にさらすエスターの意欲と、祈りの勇気がいかに力強い証となり得るかを考察します。

1. ルカ 18:1-8 - しつこい未亡人のたとえ

2. ヤコブ 5:16 - 祈りと告白の力

エステル 7:4 なぜなら、私も私の民も、滅ぼされ、殺され、滅びるために売られているからです。しかし、私たちが奴隷と奴隷として売られていたら、たとえ敵が国王の損害を打ち消すことはできなかったとしても、私は黙っていました。

エステル女王は王に、自分とその民が殺される危険にさらされていることを明かすが、奴隷として売られるだけなら黙っていただろう。

1. 危険にどう立ち向かうか?

2. エステル王妃の勇気。

1. ヨシュア記 1:9 - 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く勇ましくあれ。恐れるな。気落ちするな。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられるからである。」

2. マタイ 10:28 - 「体を殺しても魂を殺せない者を恐れてはなりません。むしろ、魂と体の両方を地獄で滅ぼすことができる方を恐れなさい。」

エステル 7:5 そこで、アハシュエロス王は王妃エステルに言った、「心の中でそんなことを考えているのは、一体誰なのか、どこにいるのか」。

エステル女王はハマンの邪悪な計画に対して勇気を持って反対し、ハマンを破滅に導きます。

1: 私たちは不正義に対して声を上げる勇気を持たなければなりません。

2: 神は正しいことを擁護する者を守ってくださいます。

1: イザヤ書 41:10 恐れるな、わたしはあなたとともにいる。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2: 箴言 31:8-9 口のきけない人のために、貧しいすべての人の権利のために口を開いてください。口を開いて、正しく判断し、貧しい人々や困窮している人々の権利を守りましょう。

エステル 7:6 そこでエステルは言った、「敵、敵はこの邪悪なハマンです。」そこでハマンは王と王妃の前で恐れました。

エステルは勇敢に邪悪なハマンに立ち向かい、王と王妃の前で彼を敵と宣言しました。

1. たとえ不利な状況であっても、正しいことのために立ち上がる

2. 反対に直面しても真実を話す勇気

1. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. マタイ 10:28-31 - 肉体を殺しても魂を殺せない者たちを恐れてはなりません。むしろ、地獄で魂も肉体も滅ぼすことができる彼を恐れてください。 2羽のスズメが1ペニーで売られているんじゃないの？そして、あなたの父を離れて、彼らのうちの誰一人として地に落ちることはありません。しかし、髪の毛にも番号が付けられています。したがって、恐れる必要はありません。あなたは多くのスズメより価値があります。

エステル 7:7 王は、ぶどう酒の宴の最中に怒りをあらわにして宮殿の庭に入った。そこでハマンは立ち上がり、王妃エステルに命乞いをした。なぜなら、王が自分に対して悪を企てているのを彼は見ていたからである。

王様は怒って、ワインの宴を去りました。その後、ハマンは王が自分を罰することを決定したことを知り、王妃エステルに命乞いをしました。

1. 神の恵みは、私たちに対して定められたどんな悪よりも強力です。

2. 謙虚さと神への信頼をもって怒りに対処する方法。

1. エペソ人への手紙 2:4-9 - 私たちを救う神の驚くべき恵み。

2. 箴言 15:1 - 穏やかな答えは怒りを遠ざけます。

エステル 7:8 それから、王は宮殿の庭から酒宴の席に戻った。そしてハマンはエステルがいたベッドに倒れた。それから王様は言いました、「王妃も私の前に強制的に家の中に入れるつもりですか？」その言葉が王の口から出ると、彼らはハマンの顔を覆いました。

ペルシャ王はハマンがエステルのいるベッドに倒れているのを見て激怒しました。彼は、ハマンが自分の前で女王を強制しようとしているのではないかと尋ねました。王が話すとすぐに、ハマンの顔は覆われました。

1. 弱い立場にある人々に対する神の保護 - エステル 7:8

2. 言葉の力 - エステル 7:8

1.詩篇 91:14-15 - 「彼は私を愛しているからです」と主は言われます、「私は彼を救います、私は彼を守ります、彼は私の名を認めているからです。彼は私を呼びます、そして私は彼に答えます、彼と一緒に困難を抱えているだろう、私は彼を救い出し、彼を讃えるだろう。」

2. 箴言 18:21 - 舌は死をもたらすこともあれば、命をもたらすこともある。話すのが好きな人はその結果を享受するでしょう。

エステル 7:9 侍従の一人、ハルボナは王の前で言った、「見よ、ハマンが王のためによく言ったモルデカイのために作った高さ五十キュビトの絞首台がハマンの家に立っている。」そこで王は、「彼をそこに吊るしてください」と言った。

王は、ハマンが彼のためにモルデカイを建てた絞首台にモルデカイを吊るすというハルボナの提案に応じました。

1. 許しの力

2. 変化した心の力

1. ローマ 12:17-21 - 誰に対しても悪を悪で返すのではなく、すべての人の目に何が尊いのかを考えてください。

2. マタイ 18:21-35 - イエスは、僕に多額の借金を赦した男のたとえを教えました。

エステル 7:10 そこで彼らは、モルデカイのために用意しておいた絞首台にハマンを絞首刑にした。その後、王の怒りは静まりました。

ハマンがモルデカイのために用意した絞首台に絞首刑に処せられたとき、王の怒りは鎮められました。

1. 主は正義です: エステル 7:10 で神の正義を理解する

2. 謙虚さの教訓: エステル 7:10 のモルデカイの謙虚さ

1. ローマ人への手紙 12:19 - 親愛なる友人たち、復讐をしないでください。むしろ、神の怒りを招く余地を残しておきなさい。「復讐するのはわたしの仕事だ。わたしが報復する」と主は言われるからです。

2. ペテロ第一 2:23 - 彼らが彼に侮辱を投げかけたとき、彼は報復しませんでした。苦しんでいるときも、彼は脅しをしませんでした。むしろ、正しく裁く方に自分を委ねたのです。

エステル 8章はハマンの失脚のその後と彼の法令に対抗するために取られた行動に焦点を当てています。この章では、モルデカイの権限付与、新しい法令の発布、そしてユダヤ人が新たに見出した希望に焦点を当てています。

第 1 段落: この章は、アハシュエロス王が王の信頼と権威を象徴する印章指輪をエステル王妃に渡すところから始まります。その後、エステルはモルデカイに、ユダヤ人を滅ぼすというハマンの以前の命令に対抗する新しい法令を書く許可を与えます(エステル8:1-2)。

第 2 段落: 物語は、モルデカイが指輪で封印された王の名で新しい法令を起草する様子を描いています。この布告により、帝国中のユダヤ人は指定された日に敵から身を守ることができます(エステル8:3-9)。

第 3 段落: この記述は、新しい法令のコピーを持って全州に使者が派遣され、以前は恐怖の中で暮らしていた多くのユダヤ人コミュニティに希望と安堵をもたらしていることを強調しています (エステル 8:10-14)。

第 4 段落: この物語は、モルデカイが王家の衣服と黄金の冠を身に着け、アハシュエロス王から栄誉を受けることで終わります。ユダヤ人たちは新たに得た安全を喜び、祝賀会を開きます（エステル 8:15-17）。

要約すると、エステル記第 8 章は、アハシュエロス王の宮廷内でモルデカイとユダヤ人が経験した権限付与と逆転を描いています。印章指輪の付与によって表現された権威を強調し、新たな法令の発行によって達成された対抗措置。ユダヤ人コミュニティに示された救済と、新たに発見された安全のために受け入れられた祝賀について言及し、エステルの物語の中で神の介入と解決に向けたエスカレーションを表す具体化

エステル 8:1 その日、アハシュエロス王はユダヤ人の敵であるハマンの家を王妃エステルに与えた。そしてモルデカイは王の前にやって来た。というのは、エステルは自分のことを彼女に話していたからである。

アハシュエロス王は、王妃エステルがモルデカイの正体を王に明かした後、ハマンの家を彼女に与えました。

1. 神は忠実な人に報われる

2. 神は必要なときに備えてくださる

1. イザヤ書 40:31 - 主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

エステル 8:2 そこで王はハマンから奪った指輪を外し、モルデカイに渡した。そしてエステルはモルデカイをハマンの家に据えた。

王はハマンに与えられた指輪を外してモルデカイに与え、エステルはモルデカイをハマンの家の当主にした。

1. 神の民に対する神の忠実さ: エステル 8:2

2. 正義を行い、高慢な者を謙虚にする: エステル 8:2

1. 詩篇 37:7-9 主の前に静まり、忍耐強く主を待ちなさい。自分の道で繁栄する者や邪悪な策略を実行する者のことを心配しないでください。怒りを慎み、怒りを捨てなさい！心配しないでください。それは悪に向かうだけです。悪を行う者は断たれるが、主を待ち望む者はその地を受け継ぐからである。

2. ヤコブ 4:6-10 しかし、神はさらに多くの恵みを与えてくださいます。したがって、神は高ぶる者に反対するが、へりくだる者には恵みを与える、と書かれています。したがって、神に服従してください。悪魔に抵抗すれば、悪魔はあなたから逃げ出すでしょう。神に近づきなさい、そうすれば神はあなたに近づいてくださるでしょう。罪人よ、手を清めよ、二心の君よ、心を清めよ。惨めになって嘆いて泣いてください。あなたの笑いを悲しみに変え、あなたの喜びを憂鬱に変えましょう。主の前で謙虚になりなさい、そうすれば主はあなたを高めてくださるでしょう。

エステル 8:3 エステルは再び王の前で語り、その足元にひれ伏し、アガグ人ハマンの悪戯と、彼がユダヤ人に対して企てた策略を取り除いてくれるようにと涙ながらに懇願した。

エステルはアガグ人ハマンの危険からユダヤ人を救ってくれるようにと涙ながらに王に懇願しました。

1. 粘り強さの力: エステル記 8:3 の研究

2. 祈りの力: エステルのとりなしから学ぶ

1. ヤコブ 5:16b - 「義人の祈りは、大きな力を持って働きます。」

2. ルカ 18:1-8 - しつこい未亡人のたとえ。

エステル 8:4 そこで王は金の笏をエステルに差し出した。そこでエステルは立ち上がって王の前に立った、

エステルは王の激怒にもかかわらず、勇敢に王の前に立ちます。

1: エステル 8:4 には、エステルが王の激怒にも関わらず勇敢に王の前に立ったことが分かります。私たちは敵に直面すると恐れるかもしれませんが、神への信仰を通して勇気と強さを見つけることができます。

2: エステル 8:4 は、エステルが王が激怒したときでも勇敢に王の前に立った様子を示しています。私たちは、困難な状況に直面したときに、神への信仰を通して勇気を見つけることができることを思い出させられます。

1: 申命記 31:6、「強く勇敢でありなさい。恐れるな。彼らを恐れるな。あなたの神、主はあなたとともに行かれる方である。主はあなたを見捨てず、あなたを見捨てられない。」 」

2: ヨシュア記 1:9、「わたしはあなたに命じたではありませんか。強く勇敢であれ。恐れることなく、落胆することもありません。あなたの神、主はどこへ行くにもあなたとともにおられます。」

エステル 8:5 そして言った、「もし王が気に入るなら、そして私が彼の目に好意を示し、それが王の前に正しいように見え、私が王の目に喜ばれるのなら、王が考えた文字を逆にするようにそれを書かせてください。」アガグ人ハメダタの息子ハマンは、王の全属州にいるユダヤ人を滅ぼすために次のように書いた。

モルデカイは王に対し、王国中のユダヤ人を滅ぼすためにハマンが書いた手紙を破棄するよう要求する。

1. 信仰の力: モルデカイの忠実な嘆願がユダヤ人を救った方法

2. 記録を正す: ハマンの邪悪な計画を覆すことの正義

1. マタイ 21:22 - そして、信仰があれば、祈りで求めるものは何でも与えられます。

2. ヤコブ 5:16 - ですから、癒されるように、互いに罪を告白し、お互いのために祈りなさい。義人の祈りは大きな力を持って働きます。

エステル 8:6 私の民に降りかかる災いを見るのに、どうして耐えることができようか。あるいは、親族が滅ぼされるのをどうやって耐えることができるでしょうか？

エステル女王は、国民と家族が危険にさらされていることに苦悩を表明しています。

1. 神はどんな状況でも好転させることができます: エステル 8:6

2. 逆境の中でも希望を捨てないでください: エステル 8:6

1. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2. 詩篇 46:1-3 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。それゆえ、たとえ大地が取り除かれ、山々が海の真っ只中に持ち込まれても、私たちは恐れることはない。たとえその水がとどろき、波紋を立てても、山々がそのうねりで震えても。

エステル 8:7 そこで、アハシュエロス王は王妃エステルとユダヤ人モルデカイに言った、「見よ、わたしはエステルにハマンの家を与えた。彼がユダヤ人に手を置いたので、彼らは彼を絞首台に掛けた。」

アハシュエロス王は、以前ユダヤ人を攻撃しようとしたハマンの家をエステルに与え、その行為によりその後絞首刑に処せられました。

1. 神の保護: 状況がどれほど暗いように見えても、神は常にご自身の民を保護されます。

2. 慈悲：神は、値しない者に対してさえも慈悲深いのです。

1. 詩篇 34:7 - 主の御使いは、主を恐れる者の周りに陣を張り、彼らを救い出す。

2. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

エステル 8:8 あなたがたも、ユダヤ人のために、自分の好きなように、王の名で書き、王の指輪で封印しなさい。王の名で書かれ、王の指輪で封印された文字は、だれもが書いてはなりません。逆行する。

ペルシャ王は、誰もそれを覆すことはできないため、国民に自分の名前で文書を書き、指輪で封印するように命じました。

1. 決定を下す権限と権力を持つことの重要性と、それが人生にどのような影響を与えるか。

2. 言葉の力と、それが他の人の人生にどのような影響を与えることができるか。

1. ピリピ人への手紙 2:9-11 - したがって、神はイエスを高く評価し、あらゆる名に勝る御名を彼に授けたので、天においても、地においても、地の下においても、イエスの名のもとにすべての膝がかがむようになりました。父なる神の栄光のために、あらゆる舌がイエス・キリストが主であると告白します。

2. イザヤ書 55:11 - 私の口から出る私の言葉もそのようになるでしょう。それは空になって私に戻ってくることはなく、私の目的を達成し、私がそれを送った目的を達成するでしょう。

エステル 8:9 そこで、第三の月、すなわちシワンの月の三二十日のその時、王の書記官たちが呼び出された。そしてそれは、モルデカイがユダヤ人たち、中尉たち、インドからエチオピアに至る百二十七の州、各州の副官や統治者に命じたすべてのとおりに書かれたもので、その文書に従って書かれていた。また、すべての人々に対してはその言語に従って、ユダヤ人に対しては彼らの文字と言語に従って。

3か月目に王の書記官が呼び出され、モルデカイの命令に従って、ユダヤ人、その副官、副官、インドからエチオピアまでの州の統治者に宛てて、彼らの文字と言語に従って書かれた。

1. 神の民に対する神の忠実さ: エステル 8:9

2. 一致の力: エステル 8:9

1. ネヘミヤ 8:8 - そこで彼らは、神の律法を本とは区別して読みました。そして彼らは感覚を与え、読書を理解するのを助けました。

2. 詩篇 119:105 - あなたの御言葉は私の足の灯であり、私の道の光です。

エステル 8:10 そこで彼は、アハシュエロス王の名を書き、王の指輪で封印し、馬に乗って、ラバ、ラクダ、ヒトコブラクダの若い馬に乗ったポストで手紙を送った。

アハシュエロス王は、馬にまたがり、ラバ、ラクダ、若いヒトコブラクダに乗り、郵便で手紙を送りました。

1. 神の言葉の力: エステルの手紙がどのように国を変えたか

2. エンパワーメントの力: エステルたちの勇気が王に与えた影響

1. イザヤ書 55:10-11 - 雨が降り、雪が天から降って、そこに戻るのではなく、地に水を与え、芽を出し、種を蒔く人に種を与えるように、食べる人にパンを：

2. ローマ人への手紙 10:13-15 - 主の御名を呼び求める者は救われるからです。それでは、彼らは信じていない方をどのようにして呼び求めることができるでしょうか。聞いたこともないイエスをどうやって信じることができるだろうか。そして、説教者なしではどうやって聞くことができるでしょうか？

エステル 8:11 そこで王は、すべての都市にいるユダヤ人たちに、集結し、命をかけて、攻撃しようとする民と州のあらゆる力を破壊し、殺し、滅びさせることを許可した。小さな子供たちも女性も、彼らの戦利品を獲物として取り、

王は、年齢や性別に関係なく、すべての都市のユダヤ人に攻撃者から身を守る権利を与えました。

1. 自己防衛の力: エステル記 8:11 からの教訓

2. 弱い立場の人を守る: エステルからのメッセージ 8:11

1. 出エジプト記 22:2-3 「夜に泥棒が侵入して致命傷を負った場合、守る側には流血の罪はありません。しかし、それが日の出後に起こった場合、守る側は流血の罪を犯します。」

2. イザヤ書 1:17 「正しいことをすることを学びなさい。正義を求めなさい。虐げられている人々を守りなさい。父親のいない人々のために大義を掲げなさい。やもめの訴訟を訴えなさい。」

エステル 8:12 アハシュエロス王の全州のある日、すなわちアダルの月である第十二の月の十三日に。

第 12 月アダルの 13 日は、アハシュエロス王の諸州全体で祝賀の日と宣言されました。

1. 主にあって喜ぶ：神の摂理を祝います。

2. 神の愛と配慮: 神の絶え間ない憐れみを讃えます。

1. 詩篇 118:24: これは主が定められた日です。それを喜び、喜びましょう。

2. ローマ 8:28: そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう協力して働くことを知っています。

エステル 8:13 すべての地方で与えられる戒めの文書の写しがすべての人々に公開され、ユダヤ人はその日に敵に復讐する備えをしなければならないと書かれていました。

ユダヤ人は帝国のすべての州で敵に対する復讐の日に備えるよう命じられました。

1. 団結の強さ: エスターの例から学ぶ

2. 逆境の克服: エステル記からの教訓

1. ヨハネ 15:5 - わたしはぶどうの木です。あなたは枝です。わたしのうちにとどまり、わたしもその人の中にとどまる者は、多くの実を結ぶ者である。なぜなら、わたしを離れてはあなたがたは何もできないからである。

2. ヤコブ 1:2-4 - 兄弟たち、さまざまな種類の試練に遭遇したとき、それをすべて喜びと考えてください。なぜなら、信仰の試みが堅固さを生み出すことをあなたは知っているからです。そして、何一つ欠けることのない完璧で完璧な者となるために、堅固さが最大限の効果を発揮するようにしましょう。

エステル 8:14 そこで、ラバやラクダに乗った柱たちは、王の命令によって急いで駆り立てられて出て行った。そしてシュシャン宮殿で布告が下された。

王はその法令をできるだけ早く王国全土に発令するよう命じた。

1. 従順の力: 神の命令に従うことがどのように祝福をもたらすか

2. 神の言葉の権威: 神の命令に従うことがどのように成功をもたらすか

1. 申命記 28:1-2 - 「そして、もしあなたがあなたの神、主の声に忠実に従い、今日私があなたに命じるすべての戒めを注意深く守るなら、あなたの神、主はあなたをすべての国々の上に高く上げてくださるでしょう。」そして、もしあなたがあなたの神、主の声に従うなら、これらすべての祝福があなたに降りかかり、あなたを襲うでしょう。」

2. ヨシュア記 1:8-9 - 「この律法の書はあなたの口から離れず、昼も夜もそれを黙想し、そこに書かれているすべてのことを注意深く行うようにしなければなりません。そうすれば、あなたは自分の道を豊かにし、その後、良い成功を収めるでしょう。」

エステル 8:15 モルデカイは、青と白の王室の衣装を着て、大きな金の冠をかぶり、亜麻と紫の上質な衣を着て、王の前から出て行った。するとシュシャンの町は歓喜した。

モルデカイが王室の衣装を着て王の前から出て行ったとき、シュシャンの人々は喜びました。

1. 神の呼びかけに従う: モルデカイの例

2. 神を信頼し、正しいことを行うことの祝福

1. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2. ヘブライ 11:24-26 - 信仰によって、モーセは年を重ねたとき、ファラオの娘の息子と呼ばれることを拒否しました。一時的に罪の喜びを楽しむよりも、むしろ神の民とともに苦難に苦しむことを選択する。キリストの非難をエジプトの宝よりも大きな富とみなした。それは、キリストが報いの報いを尊重していたからである。

エステル 8:16 ユダヤ人は光と喜びと喜びと名誉を持っていました。

ユダヤ人は喜び、喜び、光、名誉を経験しました。

1. 神の臨在を喜ぶ

2. 神の民である特権

1. 詩篇 97:11 - 正しい者には光が蒔かれ、心の正しい者には喜びが蒔かれます。

2. イザヤ書 60:1-3 - 立ち上がれ、輝きなさい、あなたの光が来て、主の栄光があなたに昇ったからです。

エステル 8:17 そして、どの地方でも、どの都市でも、王の命令と布告が下されたところはどこでも、ユダヤ人たちは喜びと喜びを感じ、祝宴を楽しみ、良い一日を過ごした。そしてその地の人々の多くはユダヤ人になった。ユダヤ人たちの恐怖が彼らに襲い掛かったからである。

ユダヤ人は国王の布告により、あらゆる地方や都市で喜びと喜びを経験し、ユダヤ人に対する恐怖からその地の多くの人々がユダヤ人になった。

1. 恐怖の力：神への恐怖はどのようにして私たちを神に近づけるのか

2. 従順の喜び: 神の戒めに従うことの祝福

1. ルカ 6:46: 「なぜあなたは私を主よ、主と呼びながら、私の言うことを実行しないのですか。」

2. ローマ人への手紙 12:2: 「この世に合わせてはなりません。むしろ、心を一新して自分を変えなさい。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようにするためです。」

エステル 9章は、ユダヤ人の生存競争の頂点と敵に対する勝利を描いています。この章では、ユダヤ人の自衛、敵対者の敗北、毎年の記念行事の設立に焦点を当てています。

第 1 段落: この章は、ユダヤ人を滅ぼすというハマンの法令で指定された日の到来から始まります。しかし、ユダヤ人は無防備な犠牲者になるのではなく、敵から身を守るために集まります（エステル9:1-2）。

第 2 段落: この物語は、ユダヤ人がどのようにしてすべての州で、自分たちに危害を加えようとする人々をうまく打ち負かしたかを描いています。彼らは自分たちを守るだけでなく、敵に対して強力に反撃します(エステル9:3-16)。

第 3 段落: この記述は、スサだけで、ハマンの 10 人の息子を含む 500 人がユダヤ人によって殺害された様子を強調しています。さらに、彼らは象徴的な行為としてハマンの遺体を絞首台に吊るします(エステル9:7-14)。

第 4 段落: この物語は、モルデカイがこれらの出来事を記録し、アハシュエロス王の帝国中のすべてのユダヤ人コミュニティに手紙を送ったことで終わります。彼は、彼らが滅びから救われたことを記念して、プリムと呼ばれる毎年恒例の祝賀会を設立しました（エステル9:20-32）。

要約すると、エステル記第 9 章は、アハシュエロス王の帝国内でユダヤ人が経験した勝利と確立を描いています。敵を克服することで表現される自己防衛と、反撃することによって達成される報復を強調します。ユダヤ人コミュニティに示された勝利と救出のために受け入れられた記念式典に言及し、エステルの物語の中で神の摂理を表す具体化と解決と祝賀へのエスカレーション

エステル 9:1 さて、第十二の月、すなわちアダルの月の十三日、王の戒めとその布告が処刑される日が近づいたとき、ユダヤ人の敵が望んでいた日であった。彼らに対して権力を握るためだった（ただし、ユダヤ人が彼らを憎む彼らを支配していたということは逆に転じた）。

ユダヤ暦の第 12 月（アダル）の 13 日、ユダヤ人は彼らに対して権力を握るという敵の期待にもかかわらず、敵に勝利しました。

1. 逆境の勝利: 神の奇跡的な介入

2. 団結の力: 抑圧に対して団結して立ち向かう

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. 詩篇 46:1 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。

エステル 9:2 ユダヤ人たちは、自分たちを傷つけようとする者たちに手を差し伸べるため、アハシュエロス王の全州の自分たちの都市に集まった。彼らに対する恐怖がすべての人々に降りかかったからである。

ユダヤ人は集団的な力と勇気で敵から身を守り、自分たちに危害を加えようとする者たちに恐怖心を植え付けました。

1. 団結を通じて恐怖を克服する

2. 抑圧に直面した勇気

1. 箴言 28:1 - 悪人は誰も追わないと逃げるが、正しい人はライオンのように大胆です。

2. ヘブライ 13:6 - ですから、私たちは自信を持ってこう言えます、「主は私の助け手です。私は恐れません。人は私に何ができますか？」

エステル 9:3 また、諸州の支配者、副官、副官、王の役人たちは皆、ユダヤ人を助けた。モルデカイの恐怖が彼らを襲ったからである。

王の統治者や役人たちは、モルデカイを恐れたユダヤ人を助けました。

1. 神が支配している: モルデカイの恐怖がどのように神の主権を思い出させるか

2. 恐怖の克服: モルデカイから学べること

1. ローマ人への手紙 8:28 - 「そして、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちには、すべてが益となるよう共に働くということを私たちは知っています。」

2. 詩篇 112:7 - 「彼は悪い知らせを恐れません。その心は固く、主を信頼しています。」

エステル 9:4 というのは、モルデカイは王の家で偉大であり、その名声はすべての州に広まり、この人のためにモルデカイはますます偉大になった。

モルデカイの謙虚な出自にもかかわらず、王に仕えるという献身的な忠実さは神によって報われ、その結果として彼の偉大な名声がもたらされました。

1. 神は忠実さに偉大な報いを与えます。

2. 神は、最も小さい者から最も偉大な者まで、すべての人をご自身の栄光のために用いられます。

1. 詩篇 75:6-7 - 昇進は東からも西からも南からも来ません。しかし、神は裁き人です。神は一人を降ろし、別の人を立てます。

7. 箴言 16:9 - 人の心は自分の道を思いつくが、その歩みを導くのは主である。

エステル 9:5 こうしてユダヤ人たちは、剣ですべての敵を打ち殺し、殺し、滅ぼし、自分たちを憎む者たちに対してやりたいことをした。

ユダヤ人は敵に反撃して勝利を収めました。

1. 神は常に神を信頼する者とともにおられます。

2. 私たちは神への信仰を通して敵に勝つことができます。

1. 詩篇 20:7 - ある者は戦車を信頼し、ある者は馬を信頼しますが、私たちは私たちの神、主の御名を信頼します。

2. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

エステル 9:6 ユダヤ人たちはシュシャンの宮殿で五百人を殺し、滅ぼした。

ユダヤ人たちはシュシャン宮殿で500人を殺害した。

1: たとえ困難な時であっても、私たちは主の忠実さを覚えておくべきです。

2: 私たちは自分の行動と、それが他の人にどのような影響を与える可能性があるかに留意する必要があります。

1: 申命記 32:39 - 今見てください、私、私さえもが彼であり、私とともに神はいません。私は殺し、私は生かします。私は傷を負い、私は癒します。私の手から救えるものはありません。

2: ローマ人への手紙 12:19 - 親愛なる皆さん、自分自身に復讐するのではなく、むしろ怒りに身を任せてください。「復讐は私のものである」と書いてあるからです。わたしが報いる、と主は言われる。

エステル 9:7 パルシャンダタ、ダルフォン、アスパタ、

ユダヤ人はプリムの日を祝い、モルデカイとエステルがどのようにして邪悪なハマンから救ってくれたかを思い出しました。

1: プリムの物語に見られるように、私たちは神の民に対する神の忠実さに感謝すべきです。

2: わたしたちはモルデカイとエステルの忠実な行動に留意し、信仰と勇気の模範として活用すべきです。

1: ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2: ヘブライ 11:1 - さて、信仰とは、望んでいる事柄を保証するものであり、目に見えないものを確信するものです。

エステル 9:8 また、ポラタ、アダリア、アリダタ、

そしてパルマシュタ、アリサイ、アリダイ、ヴァイザタ、

エステルの物語は、ハマンの邪悪な陰謀からユダヤ人を救ったモルデカイとエステルの勇気と勇敢さを語ります。

1. 逆境に直面した勇気: モルデカイとエステルからの教訓

2. 神の介入の力: エステルの物語における神の加護

1. 申命記 31:6 - 強く勇敢であれ。彼らを恐れたり恐れたりしてはなりません。あなたとともに行かれるのはあなたの神、主だからです。神はあなたを離れたり、見捨てたりしません。

2. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

エステル 9:9 パルマシュタ、アリサイ、アリダイ、ヴァジェザタ、

エステル記には、ユダヤ人をハマンの絶滅計画から救った女王エステルの物語が語られています。

エステル記は、ユダヤ人を破滅から救う女王エステルの成功の物語を語ります。

1. 神の忠実な保護: エステル女王の物語から学ぶ

2. 善をもって悪を克服する: エステルの勇気の模範

1.ロム。 12:21 - 悪に打ち負かされるのではなく、善をもって悪に打ち勝ちましょう。

2. 詩篇 46:1 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に常に存在する助けです。

エステル 9:10 ユダヤ人の敵であるハメダタの子ハマンの十人の息子がユダヤ人を殺した。しかし彼らは戦利品には手を出さなかった。

ユダヤ人は敵であるハマンとその10人の息子たちを戦利品を奪うことなく打ち負かしました。

1. 主はご自分を信頼する者に報いてくださいます。

2. 勝利は私たち自身の力ではなく、主から与えられます。

1. 詩篇 20:7 ある者は戦車を信頼し、ある者は馬を信頼します。しかし、私たちは私たちの神、主の御名を覚えます。

2. コリント人への第二 10:4 (私たちの戦争の武器は肉的なものではなく、神を通して強固な砦を打ち破るほど強力なものだからです。)

エステル 9:11 その日、シュシャン宮殿で殺された者の数が王の前に引き出された。

シュシャン宮殿で殺された人の数は王に報告されました。

1. 神が主導権を握っている: エステル 9:11 の神の主権

2. 逆境を克服する: 恐怖に直面して強さを見つける (エステル 9:11)

1. 出エジプト記 14:13-14 - そしてモーセは民に言った、「恐れるな。立ち止まって、主が今日あなたたちに示される主の救いを見なさい。あなたたちが今日見たエジプト人のために、あなたがたはもう永遠に彼らに会うことはないだろう。主はあなたのために戦ってくださいます、そしてあなたたちは平和を保つでしょう。

2. イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたとともにいます。川を通って、水があなたに溢れ出ることはありません。あなたが火の中を歩くとき、あなたは火傷をすることはありません。炎があなたに燃え上がることもありません。

エステル 9:12 王は王妃エステルに言った、「ユダヤ人はシュシャン宮殿で五百人とハマンの十人の息子を殺し、滅ぼした。彼らは王の他の地方で何をしたのでしょうか？さて、あなたの嘆願書は何ですか？そうすれば、それはあなたに与えられるでしょう：あるいは、あなたの要求はさらに何ですか？そしてそれは行われるであろう。

ユダヤ人がシュシャン宮殿で500人を殺害した後、アハシュエロス王はエステル王妃に要望は何かと尋ねる。

1. 信仰の力：エステルとシュシャンのユダヤ人

2. 呼びかけに応える：エステルを通しての神の働き

1. ヘブライ人への手紙 11:32-40 - 聖書の中の人々の信仰の例

2. ヤコブ 2:14-19 - 従順の行いによって信仰を正当化する

エステル 9:13 そこでエステルは言った、「王がよろしければ、シュシャンにいるユダヤ人たちに明日もこの日の布告に従い、ハマンの十人の息子を絞首台に掛けてもらいましょう。」

ユダヤ人殺害の法令が可決された後、エステル女王はシュシャンのユダヤ人が自衛することとハマンの10人の息子の絞首刑を許可するよう王に要請する。

1. 迫害時の神の加護。

2. 信仰と祈りの力。

1. 箴言 18:10: 主の御名は強い塔である。義人はそこに駆け寄って安全です。

2. ヘブライ 4:16: それでは、私たちが憐れみを受け、必要なときに助ける恵みを見つけることができるように、自信を持って恵みの御座に近づこうではありませんか。

エステル 9:14 そこで王は、そのように命じた。すると、その布告がシュシャンで下された。そして彼らはハマンの10人の息子を絞首刑にした。

エステルの信仰と勇気は、邪悪なハマンとその息子たちから彼女の民を救いました。

1. 神は神の計画を達成するために忠実な者を用います。

2. 神への信仰は最終的には報われます。

1. イザヤ書 46:10-11 初めから終わりを宣言し、古代からまだ行われていないことを宣言して、こう言います、「私の助言は有効です、そして私はすべての喜びを尽くします：東から貪欲な鳥を呼びます、遠い国から来た、私の助言を実行する男。はい、私はそれを話しました、私もそれを実現させます。私はそれを目的としたので、私もそれを行います。

2. ヨハネ 16:33 わたしがこれらのことをあなたがたに話したのは、あなたがたがわたしのうちに平安を得るためである。世では、あなたがたは患難に遭うでしょう。しかし、元気でいてください。私は世界を克服しました。

エステル 9:15 というのは、シュシャンにいたユダヤ人たちは、同じくアダルの月の十四日に集結し、シュシャンで三百人を殺した。しかし彼らは獲物には手を出さなかった。

シュシャンのユダヤ人たちは集まって、アダルの14日目に300人を殺しましたが、殺された人から何も受け取りませんでした。

1. 迫害に慈しみと慈悲をもって対処する方法

2. 困難時の団結の力

1. ローマ人への手紙 12:17-21 - 「だれにも悪に悪を返してはなりません。しかし、すべての人の目に名誉あることをするように考えてください。できれば、あなた次第ですが、すべての人と平和に暮らしてください。愛する人、決してしないでください。」 「自分で復讐しなさい。しかし、それは神の怒りに任せなさい。「復讐はわたしのすることだ、わたしが報復する、と主は言われる。逆に、敵が飢えているなら食べさせなさい。喉が渇いているなら何か与えなさい。」と書いてあるからです。そうすることで、燃える石炭を彼の頭に積むことになるからです。悪に負けず、善をもって悪に打ち勝ちましょう。

2. マタイ 5:38-48 - 「『目には目を、歯には歯を』と言われたのを聞いたことがあるでしょう。しかし、私はあなたに言います、悪人に逆らうな。しかし、誰かがあなたを平手打ちするなら、右の頬を彼の方に向け、もう片方の頬も彼の方を向いてください。そして、誰かがあなたを訴えてあなたのチュニックを取り上げようとするなら、その人にあなたの外套も持たせてください。そして、誰かがあなたに1マイル行くように強制するなら、彼と一緒に2マイル行きましょう。 「あなたに物乞いをする人は、あなたから借りる人を断るな。あなたは、「隣人を愛し、敵を憎め」と言われたことを聞いたことがあるでしょう。しかし、私はあなたに言います、あなたの敵を愛し、あなたの敵のために祈りなさい。あなたがたを迫害しなさい。そうすれば、あなたがたは天におられるあなたの父の子となります。神は悪人にも善人にも太陽を昇らせ、正義の人にも不正な人にも雨を降らせてくださるからです。 「あなたには何の報いがあるのですか？徴税人たちさえ同じことをしているのではありませんか？兄弟たちだけに挨拶しているのに、他の人より何をしているのですか？異邦人ですら同じことをしていないのですか？…だからあなたは完全になるでしょう」あなたの天の父が完全であるのと同じように。

エステル 9:16 しかし、王の領地にいた他のユダヤ人たちは集結し、命がけで立ち上がり、敵から休んで、敵を七万五千人殺したが、獲物には手を出さなかった。 、

王の属州にいたユダヤ人たちは集まって敵と戦い、7万5千人を殺しました。しかし、彼らは戦利品を一切受け取りませんでした。

1. 神はご自分の民を保護し、彼らが敵に立ち向かう方法を備えておられます。

2. 私たちの信仰は、私たちに霊的な敵と戦う力を与えます。

1. ローマ人への手紙 8:31-39 - それでは、これらのことについて何と言うでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？

2. エペソ人への手紙 6:10-18 - 最後に、主とその力の強さにおいて強くありなさい。

エステル 9:17 アダルの月の十三日。そして同じ日の十四日目に彼らは休み、その日を祝宴と喜びの日とした。

ユダヤ人はアダルの13日目と14日目を祝宴と喜びをもって祝いました。

1. 思い出す喜び: 神の忠実さを祝う

2. お祝いの価値: 神の臨在を喜ぶこと

1. イザヤ書 12:2-3 - 見よ、神は私の救いです。私は信頼し、恐れません。主エホバは私の力であり、私の歌だからです。彼は私の救いにもなりました。それゆえ、あなたがたは喜びをもって救いの井戸から水を汲むであろう。

2. 詩篇 118:24 - これは主が定められた日である。私たちはそれを喜び、喜びます。

エステル 9:18 ところが、シュシャンにいたユダヤ人たちは、その十三日目と十四日目に集まった。そして同じ日の15日目に彼らは休み、その日を祝宴と喜びの日とした。

シュシャンのユダヤ人たちは、毎月 15 日を祝宴と喜びで祝いました。

1. 祝うことの喜び: 神の慈しみを喜ぶ方法

2. 団結の力: コミュニティの強さを発見する

1. 詩篇 118:24 - これは主が定められた日である。私たちはそれを喜び、喜びます。

2. ヤコブ 1:2-3 - 兄弟たち、さまざまな種類の試練に遭遇したとき、それをすべて喜びと考えてください。なぜなら、信仰の試みが堅実さを生み出すことをあなたは知っているからです。

エステル 9:19 そこで、城壁のない町に住んでいた村々のユダヤ人たちは、アダルの月の十四日を喜びと祝宴の日とし、また互いに分け前を送る良い日とした。

アダルの月の 14 日、ユダヤ人たちは村や城壁のない町でごちそうを食べたり、贈り物を交換したりして祝いました。

1. 喜んで与える喜び: 寛大さの祝福を祝います。

2. 困難な状況のただ中で神の慈しみを祝いましょう。

1. ルカ 6:38 - 「与えなさい、そうすれば、与えられるでしょう。 良い量りを、押しつけたり、一緒に振ったり、駆け寄ったりすると、あなたの膝に注がれます。なぜなら、あなたが使う量りで、それは測られるからです」あなた。

2. 伝道者の書 3:12-13 - 私は、彼らにとって、人生において喜び、善を行うこと以上に良いことはないと知っています。また、すべての人は飲み食いし、自分のすべての労働の恩恵を享受すべきである、それが賜物であることを知っています。神の。

エステル 9:20 モルデカイはこれらのことを書き、アハシュエロス王の全州に近いところも遠いところもいるすべてのユダヤ人に手紙を送った。

ユダヤ人を絶滅させようとするハマンの計画に対するエステルの勇敢な態度は、モルデカイに王の領土のすべての地域のすべてのユダヤ人に手紙を書くよう促しました。

1. 逆境に直面した勇気: エスターからの教訓

2. 試練の時の神の忠実さ: エステルの研究

1. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2. ヘブライ 13:5 - 貪欲な会話をしないようにしましょう。そして、あなたがたが持っているようなもので満足しなさい。なぜなら、彼は言ったからです、私は決してあなたを離れず、あなたを見捨てません。

エステル 9:21 彼らの間でこれを確立するため、毎年、アダルの月の十四日と同じ月の十五日を守るべきである。

エステル 9 章 21 節は、神がすべての出来事を支配しておられることを教えており、神に信頼するよう私たちに呼びかけています。

1: 不確実な時代に神を信頼する

2: 神の慈しみを喜ぶ

1: 詩篇 46:10 - 静まって、私が神であることを知りなさい。

2: 箴言 3:5-6 - 「心を尽くして主を信頼し、自分の理解に頼ってはならない。すべての道において主に従いなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださる。」

エステル 9:22 ユダヤ人たちが敵から離れて休んだ日々、また彼らにとって悲しみから喜びに、悲しみから良い日に変わった月のように、彼らはそれを祝宴と喜びと送り出しの日とすべきである。分け合って分け合ったり、貧しい人たちに贈り物をしたりするのです。

ユダヤ人は敵からの1か月の安息を祝宴と喜びで祝い、貧しい人々に贈り物をしました。

1. 寛大の喜び: 与える喜びを祝う

2. 神の加護の安らぎの中で休む

1. ルカ 6:38 - 「与えなさい。そうすれば、与えられます。良い量り、押しつけられ、一緒に振られ、駆け寄ってあなたの胸に入れられます。なぜなら、あなたが使うのと同じ量りで、それは量られるからです」あなたに戻って。"

2. 箴言 19:17 - 「貧しい人に親切な者は主に貸します。そうすれば主はその行いに報いてくださいます。」

エステル 9:23 そこでユダヤ人たちは、モルデカイが彼らに書き送ったとおり、初めどおりに行おうとした。

ユダヤ人はモルデカイが彼らのために書いた計画を実行しました。

1. 忍耐の力: 計画を最後までやり遂げることがどのように成功につながるか

2. コミュニティの価値: 協力すると何が達成できるか

1. ローマ 12:10 - 愛をもって互いに献身的に尽くしなさい。自分よりもお互いを尊重しましょう。

2. 箴言 16:9 - 人間は心の中で自分の進路を計画しますが、主はその歩みを確立されます。

エステル 9:24 それは、すべてのユダヤ人の敵であるアガグ人ハメダタの子ハマンがユダヤ人に対して陰謀を企て、ユダヤ人を滅ぼそうとし、プル、すなわちくじを投げて彼らを食い尽くし、滅ぼそうとしたからである。

すべてのユダヤ人の敵であるハマンは、宝くじ、プルによって彼らを滅ぼすことを計画しました。

1. 悪の計画に対する神の力: エステル 9:24

2. 神によるご自分の民の保護: エステル 9:24

1. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2. 詩篇 4:8 - 平和のうちに、私は横になって眠ります。主よ、あなただけが私を安全に住まわせてください。

エステル 9:25 しかし、エステルが王の前に来ると、ユダヤ人に対して企てた邪悪な策略が自分の頭に返り、自分とその息子たちを絞首台にかけるようにと手紙で命じた。

ペルシャ王は、ユダヤ人に対して企てられた邪悪な計画を自分と息子たちに敵対させ、彼らを絞首刑にするよう命じた。

1. 神の正義は迅速かつ確実です。罪は罰されないなどと騙されないでください。

2. 神は、たとえ乗り越えられないと思われる困難に直面したときでも、常に神の民を助けに来ます。

1. ローマ 6:23 - 罪の代償は死ですが、神の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

2. エステル 4:14 - もしあなたが今黙っているなら、ユダヤ人のための救済と救出は別の場所から起こるでしょうが、あなたとあなたの父親の家族は滅びるでしょう。しかし、あなたがこのような時期に王国に来たかどうかは誰にも分かりません。

エステル 9:26 そこで彼らは、プルの名にちなんで、最近のことをプリムと呼んだのです。したがって、この手紙のすべての言葉、そしてこの問題に関して彼らが見たこと、そして彼らに届いたことについて、

ユダヤ人は破壊からの解放を記念してプリムを祝いました。

1: 神の保護は常に神の民に与えられます。

2: 主の忠実さは、主の民の救出を通して分かります。

1: 出エジプト記 14:14 - 「主はあなたのために戦ってくださいます。あなたはただ黙っていればよいのです。」

2: 詩篇 34:7 - 「主の使いは、彼を恐れる者たちの周りに陣を張り、彼らを救い出す。」

エステル 9:27 ユダヤ人たちは、失敗しないように、彼らとその子孫、そして彼らに加わったすべての者たちに、彼らの書いたとおり、また定められたとおりにこの二日間を守るようにと定め、引き受けた。毎年定められた時期。

ユダヤ人は、彼らの文字と時間に従って、毎年2日間を祝う伝統を確立しました。

1. 伝統を讃えることの意義

2. 神の戒めに従うことの影響

1. 申命記 6:17-19 - あなたは、あなたの神、主の戒め、主の証し、そして主があなたに命じられた法令を熱心に守らなければなりません。そして、あなたがたは主の目に正しく善いことを行い、それがあなたにとってうまくいき、主が先祖たちに誓った良い土地を手に入れられるようにしなければならない。今日わたしがあなたに命じる主の掟と戒めを守りなさい。そうすれば、あなたとあなたの後の子供たちとがうまくいき、あなたの神、主があなたに永遠に与えてくださる土地で長く生きることができるであろう。

2. 伝道の書 8:5 - 戒めを守る者は悪いことを知らず、賢い心は適切な時と正しい方法を知っています。

エステル 9:28 そして、この日々が、あらゆる世代、あらゆる家族、あらゆる地方、あらゆる都市にわたって記憶され、守られるべきであるように。そして、このプリムの日々がユダヤ人の間から消え去ってはならず、彼らの記念が彼らの種から消え去ってはなりません。

ユダヤ人は、プリムの日をあらゆる世代にわたって記憶し、保持するよう命じられました。

1. 試練と艱難のただ中で神の忠実さを思い出す

2. 神の特別な日やお祝いを尊重することの大切さを学ぶ

1. 詩篇 136:1 - 主は善い方であるので、主に感謝しましょう。彼の愛は永遠に続きます。

2. 申命記 6:4-9 - イスラエルよ、聞いてください。私たちの神、主は唯一です。心を尽くし、魂を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。今日私があなたに与えるこれらの戒めは、あなたがたの心に留めておくべきです。あなたの子供たちにそれらを印象付けてください。家で座っているとき、道を歩いているとき、横になっているとき、起きているときに、そのことについて話してください。シンボルとして手に結び、額に結びます。それをあなたの家のドア枠や門に書きましょう。

エステル 9:29 それから、アビハイルの娘である王妃エステルとユダヤ人モルデカイは、このプリムの第二の手紙を確認するために、権威を持って手紙を書きました。

エステル記には、モルデカイとエステル女王がプリムからの二通目の手紙を確認したことが記録されています。

１：私たちの人生には常に神の摂理が働いています。

2: 私たちは自分の人生に対する神の計画を信頼し、勇気と知恵をもって行動しなければなりません。

1: 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2: イザヤ書 41:10 - だから恐れないでください。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

エステル 9:30 そして彼は、アハシュエロス王国の百二十七州のすべてのユダヤ人に、平和と真実の言葉を書いた手紙を送った。

アハシュエロスの王は、すべての属州に平和と真実の手紙を送りました。

1.「平和と真実の力」

2.「アハシュエロス王国に生きる」

1. コロサイ 3:15 - 「そして、あなたがたも一つの体として召された神の平和があなたがたの心を支配しなさい。そして感謝しなさい。」

2. イザヤ書 9:6 - 「私たちに幼子が生まれ、私たちに息子が与えられます。そして政府は彼の肩にあります。そして彼の名前は素晴らしい、相談者、力強い神、永遠の父、王子と呼ばれるでしょう」平和。"

エステル 9:31 ユダヤ人モルデカイと王妃エステルが彼らに命じたとおり、また彼らが自分たちと自分たちの子孫のために定めたとおり、断食と彼らの叫びの事柄を、定められた時に定められたプリムの日々を確認するためである。

ペルシャのユダヤ人はプリムの日を定め、断食と祈りをもってプリムを守ることを定めました。

1. 現代でプリムを祝う方法

2. 祈りと断食の力

1. マタイ 17:21 - 「しかし、この種の者は祈りと断食によってしか出て行かない。」

2. 詩篇 107:19 - 「彼らは苦難の中で主に叫びます。主は彼らを苦悩から救い出してくださいます。」

エステル 9:32 そしてエステルの法令は、プリムのこれらの事柄を確認した。と本に書いてありました。

エステル記には、プリムの出来事とそれを確認するエステルの法令が記録されています。

1. 団結の力: エステルのプリム令は私たちの生活をどのように変えることができるか

2. プリムの重要性: エステルの法令と私たちの世界への影響

1. エペソ人への手紙 4:3 - 「平和のきずなを通して御霊の一致を保つためにあらゆる努力をしなさい。」

2. 使徒 4:32 - 「信者たちは皆、心も思いも一つでした。自分の持ち物を自分のものだと主張する人は一人もおらず、持っているものをすべて分け合っていました。」

エステル 10 章はエステル記の短い結論として機能し、アハシュエロス王の偉大さと権威を強調しています。この章では彼の統治とその統治の影響を認めています。

この章全体は、エステル 10:1 という 1 つの聖句で構成されており、次のように述べられています。

「そしてアハシュエロス王は陸地と海の島々に貢物を課した。」

要約すると、エステル記第 10 章は、アハシュエロス王の王国における権威の押し付けとその範囲を認めています。堂々とした貢物を通じて表現される支配力と、権威を拡大することによって達成される影響力を強調します。アハシュエロス王の治世に示された統治について言及することは、彼の権力を象徴する具体化であり、エステルの物語を締めくくる肯定である。

エステル 10:1 そしてアハシュエロス王は、陸地と海の島々に貢物を置いた。

アハシュエロス王は王国に税を課しました。

1. 神の備えの祝福: 神の資源に頼ることを学ぶ

2. 寛大さと満足感: 与えることに喜びを見つける

1. マタイ 6:25-34 - 自分の命のこと、何を食べるか、何を飲むか、自分の体のこと、何を着るかなど心配しないでください。なぜなら、命は食べ物以上のものであり、身体は衣服以上のものだからです。

2. 箴言 22:7 - 金持ちは貧しい人を支配し、借りる人は貸し手の奴隷です。

エステル 10:2 また、王がモルデカイに勧めた彼の力と力のすべての行為、およびモルデカイの偉大さの宣言は、メディアとペルシャの王たちの年代記の本に書かれているのではないか。

モルデカイはその力と力に対して王から多大な報酬を与えられ、これらの報酬はメディアとペルシャの王の年代記の本に記録されました。

1: 神は私たちの神への忠実さに報いてくださいます。

2: 私たちは皆、モルデカイの忠実さの模範から学ぶことができます。

1: 箴言 3:3-4 - 「慈悲と真実をあなたを見捨てるな。それらをあなたの首に縛りなさい。あなたの心の表に書きなさい。そうすればあなたは神と人の目に恵みと良き理解を得るであろう。」

2: コロサイ 3:23-24 - 「あなたがたは何をするにも、人に対してではなく、主に対してするように、心を込めて行いなさい。あなたがたは主から受け継ぐ報いを受けることを知っているので、主キリストに仕えているからです。」 」

エステル 10:3 というのは、ユダヤ人モルデカイはアハシュエロス王に次ぎ、ユダヤ人の中で偉い人であり、大勢の同胞を受け入れ、民の富を求め、子孫全員に平和を語ったからだ。

モルデカイは民の間で高く評価され、民を守り、養い、平和と統一を促進することに専念しました。

1. 影響力の力と責任

2. 国民の富の追求

クロス-

1. 箴言 21:21 - 義と忠誠を追い求める者は、命、繁栄、名誉を得る。

2. マタイ 5:9 - 「平和を実現する人々は幸いです、彼らは神の子と呼ばれます。

ヨブ記 1 章ではヨブの性格が紹介され、彼の深い苦しみとその後の意味の探求の舞台が設定されます。この章では、ヨブの義、彼に対するサタンの挑戦、そして彼に降りかかる悲劇的な出来事に焦点を当てています。

第 1 段落: この章は、ウズの地に住んでいた裕福で正義の人ヨブの紹介から始まります。それは彼の非の打ちどころのない性格、神への畏れ、そして悪を避けるという彼の決意を強調しています(ヨブ1:1-5)。

第 2 段落: 物語は、神が天使と会見する天国の場面に移ります。彼らの中にサタンが現れ、神はヨブの義を考慮したかどうか尋ねます。サタンはヨブの動機に疑問を抱き、ヨブは受けた祝福のためだけに神に仕えているのではないかと示唆します(ヨブ1:6-11)。

第 3 段落: この記述は、サタンがヨブの財産を奪い、命は助かるという形でヨブの忠実さを試す許可を神から得ている様子を描いています。使者は立て続けに、襲撃者が家畜を盗み、羊が火事で焼き尽くし、ヨブの財産がすべて失われたという災害のニュースを伝えます（ヨブ1:12-17）。

第 4 段落: この物語は、ヨブの子供たちが 1 か所に集められていたところ、雷が落ちて 10 人全員が死亡したという壊滅的なニュースを別の使者が届けることで終わります。これらの悲劇にもかかわらず、ヨブは悲しみのあまり上着を引き裂きながらも神を崇拝することで反応します(ヨブ1:18-22)。

要約すると、ヨブ記の第 1 章は、ヨブという名の義に忠実な人物を紹介し、その後の彼の苦しみの基礎を確立します。ヨブの罪のない人生を通して表現された義と、彼の信仰を疑うサタンを通して達成された挑戦を強調します。ヨブが経験した喪失を通して示された悲劇と、ヨブ記の中での苦しみの探求への入門として、人間の回復力を表す具現化を崇拝し続ける際に抱いた不動心に言及します。

ヨブ記 1:1 ウツの地にヨブという名の人がいた。そしてその人は完全で正しく、神を畏れ悪を避ける人でした。

この箇所は、完全で正しく、神を敬うヨブという人物について描写しています。

1. 神は、神に忠実で敬虔な者たちに報いを与えます。

2. わたしたちはヨブの完全で正しい生き方の模範から学ぶことができます。

1. ヤコブ 1:12 - 「試練を耐え忍ぶ人は幸いです。その人は試練に耐えた後、主がご自分を愛する者たちに約束された命の冠を受けるからです。」

2. 詩篇 1:1-2 「悪者たちと歩調を合わせず、罪人たちの道を妨げず、あざける者たちと同席せず、主の律法を喜ぶ人は幸いです。そして昼も夜も自分の法律について熟考しているのです。」

ヨブ記 1:2 そして、彼には七人の息子と三人の娘が生まれた。

ヨブには7人の息子と3人の娘がいました。

1. ヨブの人生における家族の重要性

2. 大家族を持つことの祝福

1. 詩篇 127:3-5、見よ、子供たちは主からの財産であり、子宮の実は報酬である。戦士の手にある矢のようなものは、若い頃の子供たちです。矢筒をこれで満たす人は幸いです!彼は門の中で敵と話すとき、恥をかかされることがない。

2. エペソ人への手紙 6:1-4、子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことだからです。あなたの父と母を敬え（これは約束のある最初の戒めです）、それがあなたにうまくいき、あなたがその地で長く生きることができるように。父親の皆さん、子供たちを怒らせず、主の懲らしめと教えに従って育ててください。

1:3 彼の財産はまた、羊七千頭、らくだ三千頭、牛五百頭、雌ろば五百頭、そして非常に大きな家族であった。そのため、この男は東方のすべての人間の中で最も偉大であった。

この一節は、ヨブの富と成功を説明しており、ヨブが東方のすべての人間の中で最も偉大であることを示しています。

1. 私たちは、偉大な信仰と成功を収めたヨブの例から学ぶことができます。

2. この世界で信仰と成功を収めることは可能です。

1. 箴言 10:22 - 主の祝福は、そのために苦痛な労苦をしなくても、富をもたらします。

2. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

1:4 そして、彼の息子たちは、毎日、自分たちの家に行って食事をした。そして、三人の姉妹たちを遣わして、一緒に食べたり飲んだりするよう呼びました。

ヨブの息子と娘たちは食事を共にし、一緒にごちそうをしました。

1: 家族の集まりや楽しい時のごちそうの大切さ。

2: 親しい人たちと時間を過ごす価値。

1: 伝道の書 4:9-12 - 二人は一人よりも優れています。彼らはその労働に対して良い報酬を得ているからです。なぜなら、彼らが倒れても、その人は仲間を持ち上げるからです。しかし、倒れるときに一人でいる人は不幸です。なぜなら、彼には他に助けてくれる人がいないからである。繰り返しますが、二人が一緒に寝ていると、熱を持ちます。しかし、どうやって一人で暖かくなることができますか？そして、一人の男が孤独な彼に勝つかもしれないが、二人が彼に抵抗するだろう。三重のコードはすぐには切れません。

2: 箴言 27:17 - 鉄は鉄を研ぎます。そこで男は友人の顔を険しくする。

1:5 そして、彼らの宴の日々が終わったとき、ヨブは彼らを遣わして聖別し、朝早く起きて、彼ら全員の数に応じて全焼のいけにえをささげた。私の息子たちは罪を犯し、心の中で神を呪ったのかもしれません。ヨブも常にそうしました。

ヨブは信仰を試されながらも、神と家族の幸福に献身し続けました。

1. 逆境の中での神の揺るぎない忠実さ

2. 神への祈りと献身の力

1. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2. ヤコブ 1:2-4 - 兄弟たちよ、あなたがさまざまな誘惑に陥るとき、それはすべて喜びであると考えてください。このことを知っていれば、信仰を試すには忍耐が必要です。しかし、忍耐に彼女の完璧な仕事をさせてください。そうすれば、あなたがたは何も望まず、完璧で完全なものになることができます。

ヨブ記 1:6 さて、ある日、神の子たちが主の前に来て、サタンも彼らの中に入った。

神の子たちとサタンは、ある日、主の前に来ました。

1. 神の主権と人間の自由意志: 両方のバランスをとる方法

2. 霊的戦いの現実: しっかりと立つ方法

1. イザヤ書 45:7 - わたしは光を作り、闇を作り、平和を作り、災いを作ります。主であるわたしがこれらすべてのことを行います。

2. エペソ 6:10-18 - 最後に、兄弟の皆さん、主とその御力によって強くなりなさい。悪魔の策略に立ち向かうことができるように、神の武具を身に着けてください。

ヨブ記 1:7 そこで主はサタンに言われた、「あなたはどこから来たのか」。そこでサタンは主に答えて言った、「地を行ったり来たり、地を行ったり来たりすることをやめた。」

サタンは神と対峙し、地球中を旅していることを明らかにします。

1. サタンの邪悪さを理解する

2. 敵を知る: サタンの探求

1. ヨハネ 10:10 - 盗人は盗んだり、殺したり、滅ぼしたりするためだけにやって来ます。私が来たのは、彼らが命を得て、それを最大限に享受できるようにするためです。

2. エゼキエル 28:12-15 - 人の子よ、ツロの王に関する嘆きを取り上げて彼に言いなさい。主権者なる主はこう仰せられる、「あなたは完全の証であり、知恵に満ち、美しさにおいて完璧であった。」

1:8 主はサタンに言われた、「あなたはわたしの僕ヨブのことを考えたことがありますか。この地上には彼のような人はいない、完全で正しい人、神を畏れ悪を避ける人はいないのですか」。

ヨブはその信仰と義を主から褒められます。

1: わたしたちはヨブのように、忠実で義にかなった主の僕になれるよう努力することができます。

2: 私たちは神の愛の模範となるために、自分の信仰と義に取り組むことができます。

1: ヤコブ 1:2-4 - 兄弟姉妹の皆さん、さまざまな種類の試練に直面するたびに、それを純粋な喜びと考えてください。信仰の試みが忍耐を生み出すことをあなたは知っているからです。あなたが何一つ欠けることなく成熟し、完全になるために、忍耐がその働きを終えてください。

2: ペテロ第一 1:13-17 - ですから、行動に備えて心を整えなさい。自制心を持ちなさい。イエス・キリストが現されたときにあなたに与えられる恵みに希望をしっかりと置きなさい。従順な子供たちとして、無知の中で生きていたときに抱いていた邪悪な欲望に従わないでください。しかし、あなたを呼んでくださった方が聖であるように、あなたも何をするにも聖でありなさい。というのは、「わたしは聖なる者であるから、聖なる者となりなさい」と書いてあるからである。

1:9 そこでサタンは主に答えて言った、「ヨブはいたずらに神を恐れるのか。」

ヨブは困難な状況にもかかわらず神を信頼しました。

1: どんなに困難な状況であっても、私たちは神を信頼すべきです。

2: 私たちに対する神の愛は、たとえ逆境に直面しても、無条件で揺るぎないものです。

1: ローマ人への手紙 8:38-39 - 死も生も、天使も支配者も、現在のものも将来も、力も、高さも深さも、その他すべての被造物においては、決して不可能であると私は確信しています。それは、私たちの主キリスト・イエスにおける神の愛から私たちを引き離すためです。

2: イザヤ書 41:10 - 恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

ヨブ記 1:10 あなたは、彼の周囲と、彼の家の周囲と、彼の持ち物すべての周囲に生け垣を作ったではないか。あなたは彼の手の働きを祝福し、彼の実体は地に増し加えられました。

神はヨブを祝福し、彼と彼の家族、財産を守る生け垣を設け、その結果、豊かさと繁栄をもたらしました。

1. 神の加護の祝福

2. 神の備えを信頼する

1. 詩篇 121:7-8 - 「主はあなたをすべての悪から守ってくださいます。主はあなたの魂を守ってくださいます。主はあなたの出入りをこれからも、そして永遠にさえ守ってくださいます。」

2. 詩篇 16:8 - 私は常に私の前に主を置いています。主が私の右におられるので、私は動かされることはありません。

ヨブ記 1:11 しかし、今、あなたの手を伸ばして、彼の持っているすべてのものに触れなさい。そうすれば、彼はあなたの面前であなたを呪うでしょう。

サタンは、もしヨブが自分の所有物をすべて取り上げたらヨブが彼を呪うだろうと神に挑戦します。

1:神の力と忠実さは、敵の計略によって決して揺るがされることはありません。

2: どんなに状況が困難になっても、神への信仰は決して砕かれることはありません。

1: イザヤ書 54:17 「あなたに対して作られたいかなる武器も栄えず、裁きにおいてあなたに対して立ち上がるすべての舌はあなたによって罪に定められます。」

2: 1 ペテロ 5:8-9 「身を慎み、用心していなさい。あなたがたの敵である悪魔が、ほえるライオンのように、食いつくされる者を求めて歩き回っているからです。信仰に堅く抵抗する者は……」

1:12 主はサタンに言われた、「見よ、彼の持つものはすべてあなたの力にある。自分自身にだけ手を出さないでください。こうしてサタンは主の前から出て行った。

神はサタンがヨブの所有物を取り上げてヨブを試みることを許可しましたが、ヨブ自身を傷つけないようサタンに警告しました。

1. 逆境に直面したときのヨブの強さ

2. 試練の最中に私たちを守ってくださる神のご加護

1. ローマ人への手紙 8:28、「そして私たちは、神を愛する者たち、つまり神のご計画に従って召された者たちに、神がすべてのことにおいて益となるように働いてくださることを知っています。」

2. ヤコブ 1:2-4、「兄弟姉妹の皆さん、さまざまな試練に直面するときはいつでも、それを純粋な喜びと考えてください。信仰の試みが忍耐を生み出すことをあなたは知っているからです。忍耐がその働きを終えて、あなたがたが成熟していて完全で、何も欠けていない。」

ヨブ記 1:13 ある日、彼の息子たちと娘たちが、長兄の家で食事をしたり、ぶどう酒を飲んだりしていた。

ヨブの子供たちは長兄の家でお祝いをしていました。

1. 家族の力: 楽しい出来事を一緒に祝う

2. 感謝: 人生の小さなことに感謝すること

1. エペソ人への手紙 5:20 - 私たちの主イエス・キリストの御名において、すべてのことについて常に神と父に感謝しなさい

2. 箴言 17:17 - 友はいつでも愛し、兄弟は逆境のために生まれる

1:14 そのとき、使者がヨブのところに来て言った、「牛が耕しており、そのそばでろばが餌を食べていた。

使者はヨブに、牛とロバが耕して餌を与えていることを知らせました。

1. 困難な時に神を信頼する - ヨブ記 1:14

2. 仕事の価値 - ヨブ記 1:14

1. マタイ 6:25-34 - イエスは、神が私たちを顧みてくださるので、自分の必要について心配しないようにと励まされます。

2. ピリピ 4:6-7 - パウロは、心配せず、感謝を込めて祈りながら自分の願いを神に届けるよう勧めています。

ヨブ記 1:15 すると、サビア人が彼らに襲いかかり、彼らを連れ去った。そうです、彼らは召使いたちを剣の刃で殺しました。そして私はあなたに伝えるために一人で逃げているだけです。

ヨブの家来たちはサビア人に襲われて殺されましたが、ヨブだけが逃げ延びました。

1. 人生がどんなに困難であっても、神は常に私たちとともにおられます。

2. 神はどんな障害を克服するための力と勇気も与えてくださいます。

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. ヘブライ 13:5 - 「お金への愛から自分の人生を守り、自分の持っているもので満足しなさい。なぜなら、わたしは決してあなたを離れたり、あなたを見捨てたりしない、と彼は言ったからです。」

1:16 彼がまだ話している間に、また別の人が来て言った、「神の火が天から落ちて、羊と家臣たちを焼き尽くし、彼らを焼き尽くした。そして私はあなたに伝えるために一人で逃げているだけです。

ヨブは神からの火が僕たちと羊を焼き尽くしたという大きな悲劇を経験しました。

1: どんなに暗い日であっても、神は私たちを導いてくださいます。

2: 主は与え、主は取り去りますが、主の御名が祝福されますように。

1: 詩篇 46:1-2 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今まさに助けてくださるのです。したがって、たとえ大地が取り除かれ、山々が海の真っ只中に持ち込まれても、私たちは恐れることはないでしょう。

2: イザヤ書 43:2 あなたが水の中を通過するとき、私はあなたとともにいます。川を通って、水があなたに溢れ出ることはありません。あなたが火の中を歩くとき、あなたは火傷をすることはありません。炎があなたに燃え上がることもありません。

1:17 彼がまだ話している間に、また別の人が来て言った、「カルデア人は三つの隊を作り、ラクダに襲い掛かり、彼らを運び去った、そうです、そして剣の刃で家来たちを殺しました。」そして私はあなたに伝えるために一人で逃げているだけです。

ある召使がヨブに、カルデア人の一団がラクダを襲って召使いたちを殺し、自分だけが生き残ったと報告した。

1. たとえ悲劇の最中であっても、神は支配しておられます。

2. 苦しみは私たちを神に近づけます。

1. イザヤ書 41:10 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. ローマ人への手紙 8:28 「そして、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くということを私たちは知っています。」

1:18 彼がまだ話している間に、また別の人が来て言った、「あなたの息子たちとあなたの娘たちは、長兄の家で食事をしたり、ぶどう酒を飲んだりしています。

ヨブが話している間、子供たちは長兄の家で楽しんでいた。

1. 家族の大切さと家族との時間を大切にすること。

2. 兄弟との親密な関係から得られる祝福と喜び。

1. 詩篇 133:1: 「見よ、兄弟たちが団結して一緒に住むのは、なんと良いことであり、なんと楽しいことでしょう。」

2. 伝道の書 4:9-12: 「二人は一人よりも優れています。彼らはその働きに対して良い報酬を持っているからです。彼らが倒れても、一人が仲間を持ち上げるからです。しかし、倒れるときに一人である人は不幸です。なぜなら、彼には助けてくれる人が他にいないからです。また、二人が一緒に横たわれば、彼らは熱を持つことができます。しかし、どうやって一人だけで暖かくなることができますか？そして、一人が彼に勝つなら、二人は彼に抵抗するでしょう、そして三重の紐はすぐには切れません。」

1:19 すると、見よ、荒野から大風が吹いて、家の四隅を打ちつけ、若者たちに襲いかかり、彼らは死んだ。そして私はあなたに伝えるために一人で逃げているだけです。

ヨブは家族や財産を失ったにもかかわらず、神への大きな信仰と信頼を抱いていました。

1: 神は私たちが神への信仰と信頼を強めるかどうかを試されます。

2: 神は試練の中で私たちと共におられ、決して私たちを離れることはありません。

1: ローマ 5:3-5 「私たちは苦しみを誇りに思います。なぜなら、苦しみは忍耐、忍耐、品性、そして品性、希望を生み出すことを知っているからです。そして、希望は私たちを恥じることはありません。なぜなら、神の愛が私たちに注がれているからです。」私たちに与えられた聖霊を通して私たちの心を救ってくださいます。」

2: イザヤ書 41:10 「だから、恐れるな。わたしはあなたとともにいるから。落胆しないで。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助けよう。わたしの義の右の手であなたを支える。」

1:20 そこでヨブは立ち上がって、マントを引き裂き、頭をそり、地にひれ伏して礼拝した。

ヨブは困難な状況に耐えているにもかかわらず、神への信仰を示します。

1. 神は主権者であり、神の意志は私たちの理解を超えています。

2. たとえ苦しみの時であっても、私たちは主に信頼しなければなりません。

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。

2. イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

1:21 そして言った、「私は裸で母の胎から出ました。裸でそこに帰りましょう。主が与えられ、主が取られたのです。」主の御名がほめられますように。

ヨブは自分の人生に対する神の力と主権を認め、主は与えたり奪ったりするので賞賛に値すると宣言します。

1.「神の主権: あらゆる状況において神を賛美する」

2.「ヨブの信仰：逆境の中で神を信頼する」

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. 詩篇 46:10 - 彼はこう言います、「静まって、わたしが神であることを知りなさい。わたしは諸国民の間で高められ、地でも高められるだろう。

ヨブ 1:22 このすべてにおいて、ヨブは罪を犯さなかったし、神に愚かな罪を課したこともなかった。

ヨブは多くの悲劇や試練に見舞われましたが、その中でも神への信仰を保ち、神の悪行を非難しませんでした。

1.「苦しみの中での信仰の強さ」

2. 「逆境における神の忠実さ」

1. ローマ人への手紙 8:28、「そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神がすべてのことにおいて益となるように働いてくださることを知っています。」

2. ヤコブ 1:2-4、「兄弟姉妹の皆さん、さまざまな試練に直面するときはいつでも、それを純粋な喜びと考えてください。信仰の試みが忍耐を生み出すことをあなたは知っているからです。忍耐がその働きを終えて、あなたがたが成熟していて完全で、何も欠けていない。」

ヨブ記 2 章では、ヨブの苦しみの物語が続き、彼が直面するさらなる課題が紹介されます。この章では、ヨブの揺るぎない信仰、肉体的な苦しみ、そして慰めを求めてやって来た友人たちの登場に焦点を当てています。

第 1 段落: この章は、神が再びヨブの忠実さを持ち出す別の天の集まりから始まります。サタンは、もしヨブが肉体的に苦しんでいたら、間違いなく神を呪うだろうと主張します。神はサタンにヨブに危害を加える許可を与えますが、命は助けます(ヨブ2:1-6)。

第 2 段落: 物語は、ヨブが頭からつま先まで痛みを伴うただれに打たれるところに移ります。彼は灰の中に座り、悲しみと苦痛のしるしとして割れた陶器で体をこすります(ヨブ2:7-8)。

第 3 段落: この記述は、ヨブを慰めに来た 3 人の友人エリパズ、ビルダド、ツォファルの到着を描いています。彼らは最初は彼の出現にショックを受けましたが、彼の苦しみに敬意を表して、7日昼も夜も黙って彼と一緒に座っていました(ヨブ2:11-13)。

要約すると、ヨブ記の第 2 章では引き続きヨブの苦しみが描かれ、さらに激化しています。ヨブの揺るぎない献身を通じて表現された信仰と、肉体的な痛みによって達成された苦しみを強調しています。友人の到着によって示された友情について言及することは、人間の連帯を表す具体例であり、ヨブ記の苦しみの複雑さへの探求です。

ヨブ記 2:1 またある日、神の子らが主の前に来て、サタンも主の前に来て彼らの中に来た。

ヨブは神とサタンによって試みられます。

1. 神の主権を信頼する - ローマ 8:28

2. 誘惑の性質 - ヤコブ 1:12-15

1. 詩篇 37:5-6 - 主のもとに道を捧げなさい。彼を信頼してください、そうすれば彼は行動するでしょう。

2. イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたの道も私の道ではない、と主は言われる。

ヨブ2:2 そこで主はサタンに言われた、「おまえはどこから来たのか」。するとサタンは主に答えて言った、「地を行ったり来たり、地を行ったり来たりすることをやめた。」

サタンは主の前に現れ、どこにいたのかと尋ねられ、地上を歩き回っていたと答えます。

1. 神の全知と遍在、そして私たちが神の権威を認識し服従する必要性。

2. 悪が私たちの生活を支配することの危険性と、それに対して警戒を続ける必要性。

1. 詩篇 139:7-12 - あなたの御霊からどこへ行くことができますか?あるいはあなたの存在からどこへ逃げればよいでしょうか？

2. ヤコブ 4:7 - したがって、神に服従しなさい。悪魔に抵抗すれば、悪魔はあなたから逃げ出すでしょう。

ヨブ 2:3 そこで主はサタンに言われた、「あなたはわたしの僕ヨブのことを考えたことがありますか。この地上には彼のような人はいない、完全で正しい人、神を畏れ悪を避ける人はいないのですか」。あなたが私を彼に反対させ、理由もなく彼を滅ぼそうとしたにもかかわらず、彼は依然として誠実を堅持しています。

ヨブは神を畏れ、悪から離れた完璧で正しい人でした。ヨブを滅ぼそうとするサタンの努力にもかかわらず、ヨブは忠誠を保ちました。

1. 私たちを神から引き離そうとする悪の誘惑や攻撃に関係なく、神は常に私たちを見守っています。

2. 私たちが神に忠実であり続けるとき、神は常に私たちの側に立って守ってくださいます。

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. ローマ人への手紙 8:38-39 - 死も生も、天使も支配者も、現在のものも将来も、力も、高さも深さも、その他すべての創造物には不可能であると私は確信しています。それは、私たちの主キリスト・イエスにおける神の愛から私たちを引き離すためです。

ヨブ記 2:4 そこでサタンは主に答えて言った、「皮には皮を、人は命のために持っているものをすべて捧げるのです。」

主とサタンは対話をしますが、そこでサタンは、人間は自分の命のためなら何でも捧げると主張します。

1: 私たちは神との永遠の命を何よりも考慮しなければなりません。

2: 私たちは物質的な生活に執着するあまり、霊的な生活を忘れてはいけません。

1: 箴言 23:4-5 「金持ちになるために働きすぎてはいけない。自分の理解力のために、やめなさい。そうでないものに目を向けてみませんか。富は必ず翼となり、鷲のように天に向かって飛び立っていくのです」 。」

2: マタイ 6:19-21 「虫とさびが滅び、盗人が押し入って盗む地上に自分のために宝を積んではなりません。むしろ、虫もさびも滅ぼさず、盗人がいない天に宝を積んでください。」あなたの宝のあるところには、あなたの心もあるからです。

ヨブ 2:5 しかし、今、手を伸ばして、彼の骨と肉に触れなさい。そうすれば、彼はあなたの顔に向かってあなたを呪うでしょう。

主はヨブの苦しみにもかかわらず、神を呪うように求めてヨブの信仰を試されます。

1. 信仰の力: 困難な時代を乗り越える方法

2. 忍耐の強さ：逆境にもかかわらず神に忠実であり続ける方法

1. ヤコブ 1:2-4 - 兄弟たち、さまざまな種類の試練に遭遇したとき、それをすべて喜びと考えてください。なぜなら、信仰の試みが堅実さを生み出すことをあなたは知っているからです。そして、何一つ欠けることのない完璧で完璧な者となるために、堅固さが最大限の効果を発揮するようにしましょう。

2. ローマ 5:3-5 - それだけでなく、苦しみが忍耐を生み、忍耐が品性を生み、品性が希望を生むことを知っているので、私たちは苦しみを喜びます。私たちに与えられた聖霊を通して私たちの心に注がれます。

ヨブ2:6 そこで主はサタンに言われた、「見よ、彼はあなたの手の中にある。しかし、彼の命は救われます。

主はサタンがヨブを苦しめるのを許しますが、命を救うよう命じられます。

1. 苦しみを許す神の主権と知恵

2. 私たちの命を救ってくださる神の忠実さ

1. ローマ 8:28 - そして、私たちは、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちに、神がすべてのことを益となるよう共に働かせてくださっていることを知っています。

2. イザヤ書 43:1-3 - しかし今、あなたを創造した者、ヤコブ、あなたを形作った者、イスラエルよ、主はこう言われます。私はあなたを名前で呼びました。あなたは私のものです。あなたが水域を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。そして、あなたが川を通過するとき、川はあなたを押し流すことはありません。火の中を歩いても火傷することはありません。炎があなたを燃え上がらせることはありません。

ヨブ 2:7 そこでサタンは主の前から出て行き、足の裏から冠に至るまでヨブを打ってただれた腫れ物を作った。

サタンはヨブを頭からつま先まで腫れ物で殴りました。

1. 忍耐力 - ヨブは、直面した試練にもかかわらず、苦しみを耐え忍び、信仰を貫き通しました。

2. 神の忠実さ - 悲劇と苦しみの真っただ中にあっても、神は約束を忠実に守ります。

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. ヤコブ 1:2-4 - 兄弟姉妹の皆さん、さまざまな種類の試練に直面するたびに、それを純粋な喜びと考えてください。信仰の試みが忍耐を生み出すことをあなたは知っているからです。あなたが何一つ欠けることなく成熟し、完全になるために、忍耐がその働きを終えてください。

ヨブ2:8 そこで彼は、自分の体をこするために陶器の破片を持って行った。そして彼は灰の中に座った。

ヨブはひどい苦しみに苦しんでおり、灰の中に座って陶器の破片で体をこすっています。

1. 「苦しみと癒し：痛みの中に慰めを見つける」

2.「人生の灰：弱さの中に強さを見つける」

1. イザヤ書 53:3 「彼は人々に軽蔑され、拒絶され、悲しみの人で、悲しみを知っていました。また、人々が顔を隠す者として彼は軽蔑され、私たちは彼を尊敬しませんでした。」

2. ヤコブ 5:11 「見よ、私たちは堅固さを保つ人を祝福されていると考えます。あなたはヨブの堅固さについて聞いており、主の目的、主がどれほど憐れみ深く慈悲深いかを見たことがあります。」

ヨブ 2:9 すると妻が彼に言った、「あなたはまだ忠誠を保っていますか。」神を呪って死ね。

ヨブは、極度の苦しみにもかかわらず、たとえ妻に勧められたとしても、神への信仰を放棄することを拒否しました。

1. 苦しみに直面したときの信仰の力

2. 逆境の中でもしっかりと立つ

1. ヘブル人への手紙 11:1-2 「さて、信仰は、望まれている事柄の本質であり、目に見えない事柄の証拠です。それによって長老たちは良い報告を得たからです。」

2. ヤコブ 1:2-4 「兄弟たちよ、あなたがたがさまざまな誘惑に陥るとき、それはすべて喜びであると考えてください。あなたがたの信仰の試みには忍耐が必要であることを知っているのです。しかし、あなたがたが完全で完全なものとなるために、忍耐にはその完璧な働きが与えられますように。」 、何も望まない。」

ヨブ2:10 しかし彼は彼女に言った、「あなたは愚かな女の一人が話すように話しています。」何？私たちは神の手によって善を受け取るのでしょうか、それとも悪を受け取るのでしょうか？このすべてにおいて、ヨブは口先で罪を犯したわけではありません。

ヨブは大きな苦しみに直面しても信仰において揺るぎませんでした。 1: たとえ苦しんでいるときでも、私たちの信仰は強くあるべきです。ローマ人への手紙 5:3-5

2: 神は私たちをより忠実で回復力のあるものにするために私たちを試します。ヤコブ 1:2-4

1: ヤコブ 5:11 - 見よ、私たちは耐え忍ぶ人々を幸福だと考えます。

2: 詩篇 46:1 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。

ヨブ 2:11 さて、ヨブの三人の友人は、ヨブに降りかかったこの災いのことを聞いて、それぞれ自分のところからやって来た。テマン人エリファズ、シュヒ人ビルダド、ナアマ人ツォファル：彼らは共に弔い、慰めに来る約束をしていたからだ。

ヨブの3人の友人が彼の不幸を聞いて慰めにやって来ました。

1. 友情の力: 困難な時に友情が私たちをいかに強くするか

2. コミュニティの快適さ: 他人の中に快適さを見つける価値

1. 伝道の書 4:9-12 - 二人のほうが一人よりも優れています。なぜなら、彼らはその労苦に対して良い報いがあるからです。なぜなら、彼らが倒れても、誰かが仲間を持ち上げるからです。しかし、倒れても一人で、支えてくれる者がいない人は不幸です。繰り返しますが、二人が一緒に寝れば暖かさを保ちますが、どうやって一人で暖かく保つことができますか？そして、たとえ男が孤独な者に勝つとしても、三重の綱がすぐに切れない限り、二人は彼に耐えます。

2. フィリピ 4:7-9 - そして、あらゆる理解を超えた神の平安が、キリスト・イエスにあってあなたがたの心と思いを守るでしょう。最後に、兄弟たち、真実なこと、名誉あること、正しいこと、純粋なこと、美しいこと、称賛に値すること、優れたことがあれば、賞賛に値することがあれば、これらのことについて考えてください。あなたが私から学び、受け、聞いて見たことを実践してください。そうすれば、平和の神があなたとともにおられます。

2:12 彼らは遠くに目を上げて、イエスがわからなかったので、声を上げて泣いた。そして彼らは一人一人のマントを引き裂き、天に向かって頭に塵を振りかけました。

ヨブの友人二人は、彼の悲惨な状態を見て、泣きながらマントを引き裂き、その後、頭から塵を空に向かって振りかけました。

1. 友情の力と、共に悲しむことの大切さ。

2. 困難な時期に内省し、自分の感情を認めることの重要性。

1. 伝道の書 4:9-10 - 二人は一人よりも優れています。彼らはその労働に対して良い報酬を得ているからです。なぜなら、彼らが倒れても、その人は仲間を持ち上げるからです。しかし、倒れるときに一人でいる人は不幸です。なぜなら、彼には他に助けてくれる人がいないからである。

2. ローマ人への手紙 12:15 - 喜ぶ者たちとともに喜び、泣く者たちとともに泣きなさい。

ヨブ 2:13 そこで、彼らは七日七晩イエスとともに地面に座っていたが、だれも彼に一言も話しかけなかった。

ヨブの友人たちは彼の計り知れない悲しみを見て、7昼夜黙って彼と一緒に座ることに決めました。

1. そこにいること: 言葉を使わずにどのようにサポートを示すことができるか。

2. 沈黙の力：悲しみの時に慰めを見つける。

1. ローマ 12:15 - 喜ぶ者たちとともに喜び、泣く者たちとともに泣きなさい。

2. 詩篇 34:18 - 主は心の傷ついた者たちの近くにおられる。そして悔い改めた精神を持つ者を救いなさい。

ヨブ記 3 章では、ヨブの深い苦悩とその苦しみに対する嘆きが描かれています。この章では、ヨブの死への願望、人生の目的への疑問、苦しみからの解放への切望に焦点を当てています。

第 1 段落: この章は、ヨブが自分の生まれた日を呪うことから始まります。彼は激しい絶望と苦々しい気持ちを表し、自分が存在から消去されると考えられた日を待ち望んでいます（ヨブ記 3:1-10）。

第 2 段落: 物語は、これほど深い苦しみを経験するだけなら、なぜ自分は生きていられるのかと疑問を抱くヨブを描いています。彼は、誕生時や胎内で死ななかったら、この計り知れない苦痛から逃れられたであろうという事実を嘆いています(ヨブ記 3:11-19)。

第 3 段落: この記述は、死がいかに疲れた者が安らぎを見つける安らぎの場所であるかについてのヨブの考察を強調しています。彼は死を苦しみから逃れるための手段だと考えており、なぜ死が自分を逃れるのか不思議に思っています(ヨブ記3:20-26)。

要約すると、ヨブ記の第 3 章は、深い苦悩と、その苦しみに対してヨブが表明した嘆きを示しています。自分の生まれた日を呪うことによって絶望を強調し、人生の目的を熟考することによって達成される実存的な問いを強調します。痛みからの解放への切望に言及することは、ヨブ記の中で人間の脆弱性を表現し、苦しみの深さを探求することを表しています。

ヨブ 3:1 この後、ヨブは口を開いて、自分の一日を呪った。

ヨブは自分の絶望と苦しみを自分の誕生の日に対する呪いの形で表現しました。

1. 苦しみの中に希望を見出す：人生の困難に対処する方法

2. 言葉の力: スピーチを善のために利用する

1. ローマ 5:3-5 - それだけではなく、私たちは苦しみを誇りに思っています。苦しみが忍耐を生み出すことを私たちは知っているからです。忍耐力、性格。そして性格、希望。そして、神の愛は私たちに与えられた聖霊を通して私たちの心に注がれているので、希望は私たちを恥じることはありません。

2. ヤコブ 3:2-10 - 私たちは皆、さまざまな面でつまずきます。自分の言うことに決して落ち度がない人は完璧であり、全身を抑制することができます。馬の口にハミを入れて従わせると、動物全体を回転させることができます。あるいは船を例にとってみましょう。それらは非常に大きく、強風によって駆動されますが、パイロットが行きたい場所ならどこでも、非常に小さな舵によって操縦されます。同様に、舌も体の小さな部分ですが、大きな自慢をします。小さな火花によって偉大な森が燃え上がる様子を考えてみましょう。舌もまた火であり、体の各部分の中で悪の世界です。それは体全体を腐敗させ、人生の全過程を燃やし、そしてそれ自体が地獄によって燃やされます。

ヨブ 3:2 そこでヨブはこう言った。

ヨブはこの箇所で死への願望を表明しています。

1: 私たちは、神が私たちに対して用意しておられる計画を知らないので、すぐに死を望むべきではありません。

2: 悲しみや絶望の時であっても、私たちは主を信頼することを学ばなければなりません。

1: イザヤ書 41:10 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2: 詩篇 23:4 - 「たとえ死の影の谷を歩くとしても、私は悪を恐れません。あなたが私とともにおられるからです。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めます。」

ヨブ記 3:3 わたしが生まれた日と、「男の子が身ごもった」と言われた夜が滅びますように。

ヨブは自分の誕生の昼も夜も消去されることを望んでいます。ヨブ 3:3 は、自分の苦しみに対する深い絶望を明らかにしています。

1. 苦しみの中での神の摂理：最悪の時代に希望を見つける

2. 神の計画への信頼: 困難な時の感謝の力

1. 哀歌 3:19-23 - 私の苦しみとホームレスのことを考えると、よもぎと胆のうのようなものです。私の魂は絶えずそれを考え、私の中でひれ伏しています。しかし、私はこのことを心に留めており、したがって私には希望があります。主の変わらぬ愛は決して絶えることはありません。彼の慈悲は決して終わることがありません。それらは毎朝新しくなります。あなたの忠実さは素晴らしいです。

2. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。

ヨブ記 3:4 その日は暗闇であろう。神がそれを上から見たり、光を当てたりしてはいけません。

ヨブは自分の誕生の日を呪い、その日を上から見ないで、光が当たらないように神に求めます。

1. 言葉の力 - 私たちの言葉が私たちの人生をどのように形作るか

2. 苦しみの中で神に立ち向かう - 苦しみの中で慰めを見つける

1. ヤコブ 3:5-6 - 同様に、舌も小さな部分ですが、偉大なことを誇っています。このような小さな火によって森が燃え上がるとは、なんとすばらしいことでしょう。そして舌は火であり、不義の世界です。舌は私たちのメンバーの間で設定され、体全体を汚し、生涯を通じて火をつけられ、そして地獄によって火をつけられます。

2. 詩篇 62:8 - 人々よ、いつでも神を信頼してください。彼の前に自分の心を吐き出しなさい。神は私たちにとって避難所です。

ヨブ記 3:5 暗闇と死の影がそれを汚すように。雲をその上に住まわせてください。その日の暗闇を恐れさせてください。

ヨブ記 3 章のこの一節は、暗闇と荒廃に対する嘆願です。

1: 私たちの生活における闇の力: 死の影の中で強さを見つける方法

2: 暗闇に直面したときの恐怖の克服: 未知の中で快適さを見つけることを学ぶ

1: 詩篇 23:4 - たとえ私が最も暗い谷を歩いても、私は悪を恐れません、あなたが私と一緒にいるからです。

2: イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。そして、あなたが川を通過するとき、川はあなたを押し流すことはありません。

ヨブ記 3:6 その夜については、闇がそれを襲いましょう。それを一年の日数に加えたり、月の数に加えたりしないでください。

ヨブは自分の生まれた夜をカレンダーから消してほしいという願いを表明します。

1: 嘆きの力と神が私たちの叫びをどのように聞いてくださるか。

2: どうすれば自分の苦しみを受け入れながらも神への希望を持ち続けることができるか。

1: 哀歌 3:19-24 - 「私の苦しみと放浪、よもぎと胆汁を思い出してください。私の魂は絶えずそれを思い出し、私の内でひれ伏しています。」

2: イザヤ書 53:3-5 「彼は人々に軽蔑され、拒絶され、悲しみの人で、悲しみを知っていた。そして、人々が顔を隠す者として彼は軽蔑され、私たちは彼を尊敬しなかった。」

ヨブ記 3:7 見よ、その夜は孤独であって、喜びの声が聞こえてはいけない。

ヨブ記 3章7節のこの一節は、喜びの声のない孤独な夜のことを語っています。

1. 孤独の中で喜びを見つける - 最も暗い時代であっても、神がどのようにして私たちに喜びをもたらしてくださるかを探ります。

2. 悲しみの慰め - 悲しみがどのように慰めと平安につながるかを考察します。

1. 詩篇 34:18 「主は心の打ち砕かれた者に近づき、心の打ちひしがれた者を救ってくださいます。」

2. イザヤ書 40:11 「彼は羊飼いのように羊の群れを飼い、小羊を腕に集めて胸に抱き、子羊を優しく導く。」

ヨブ記 3:8 悲しみを呼び起こす準備ができている者たちには、その日を呪う者を呪わせなさい。

ヨブは苦悩と挫折感を表し、この日を呪う者たちに哀悼の意を表するよう願っています。

1. 逆境に直面したときの怒りとフラストレーションの力

2. 悲しみの痛みの中で強さを見つける

1. ヤコブ 1:2-4 - 兄弟たち、さまざまな種類の試練に遭遇したとき、それをすべて喜びと数えてください。

2. ローマ 5:3-5 - それだけではなく、苦しみが忍耐を生み、忍耐が人格を生み、人格が希望を生むことを知っているので、私たちは苦しみを喜びます。

ヨブ記 3:9 たそがれの星は暗くなりなさい。光を探しましょう、しかし光はありません。夜明けも見させないでください。

ヨブは苦しみの真っ只中に暗闇と絶望を望みます。

1. 暗闇の中で希望を見つける：痛みの影の中で生きることを学ぶ

2. 苦しみの中で神に立ち向かう：私たちの絶望の深さを認識する

1. ヨハネ 16:33 - 「世ではあなたがたには患難があるでしょう。しかし、元気を出してください。わたしは世に勝ったのです。」

2. 詩篇 34:18 - 「主は心の打ち砕かれた者の近くにいて、心の打ちひしがれた者を救ってくださいます。」

ヨブ記 3:10 なぜなら、それは母の胎の扉を閉ざさず、悲しみを私の目から隠しなかったからです。

ヨブは、人生で経験した悲しみのせいで、自分が生まれたという事実を嘆き、生まれてこなければよかった、と思っていました。

1. 人生の痛みを受け入れることを学ぶ

2. 苦しみの中で神はどこにいるのでしょうか?

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. 詩篇 34:18 - 主は心の傷ついた人に寄り添い、霊的に打ちひしがれた人を救ってくださいます。

ヨブ記 3:11 なぜ私は胎内から死ななかったのでしょうか。なぜお腹から出てきたときに幽霊をあきらめなかったのですか？

この一節は、苦しみと死への憧れに対するヨブの苦悩を表現しています。

1.「苦しみの中でも希望を持って生きる：ヨブからの教訓」

2.「痛みのパラドックス：成長のために苦しみを受け入れる」

1. ローマ 5:3-5 - 「それだけではなく、私たちは苦しみを誇りに思っています。なぜなら、苦しみは忍耐を、忍耐は品性を、そして品性は希望を生み出すことを私たちは知っているからです。」

2. ヤコブ 1:2-4 - 「兄弟姉妹の皆さん、あなたがさまざまな種類の試練に直面するときはいつでも、それを純粋な喜びと考えてください。信仰の試みが忍耐を生み出すことをあなたは知っているからです。忍耐がその働きを終えて、あなたがたが救われることができるようにしましょう。」成熟していて完全で、何も欠けていない。」

ヨブ 3:12 なぜ膝が私を妨げたのでしょうか。あるいはなぜ私が吸わなければならない胸なのでしょうか？

ヨブはなぜ自分が生まれたのか、なぜ死産ではなかったのか、なぜ母親の腕の中で育てられなかったのかを疑問に思います。

1. 視点の力: 逆境を克服する方法

2. ヨブからの教訓: 弱さの中に強さを見つける

1. イザヤ書 43:1-2 - 「しかし、ヤコブよ、あなたを創造した方、イスラエルよ、あなたを形作った方、主はこう言われます。恐れるな、わたしはあなたを贖ったからです。わたしはあなたの名前を呼んだのです、あなた」 「私は私のものです。あなたが水の中を通るとき、私はあなたとともにいます。そして川を通るとき、水があなたを圧倒することはありません。あなたが火の中を歩くとき、あなたは焼かれることはなく、炎があなたを焼き尽くすことはありません。」

2. ローマ人への手紙 8:18-19 - 「私は、今の苦しみは、私たちに明らかにされる栄光に比べれば価値がないと考えています。被造物は、神の子たちが現れるのを切望して待っているからです」 。」

ヨブ記 3:13 今のところ、私はじっと横になって静かにしていれば、眠っていたはずです。

ヨブは神に不平を言わずに、静かに眠っていればよかったと願っていました。

1. 神のタイミングで休むことを学ぶ。

2. 苦しみの中での忍耐。

1. マタイ 11:28-30 - すべて、働き、重荷を負っている人は、わたしのもとに来なさい。そうすれば、わたしはあなたたちを休ませてあげます。

2. イザヤ書 40:29-31 - 神は気弱な者に力を与え、力のない者に力を増し加えます。

ヨブ記 3:14 自分たちのために荒れ果てた場所を築いた地上の王や参謀たちとともに。

この一節は、地上の力と栄光の虚しさ、それを求める者はいつか忘れ去られ、後には荒廃だけが残るということについて語っています。

1: 世の権力や栄光の砂の上に人生を築いてはなりません。それはすぐに消え去ってしまうからです。代わりに、イエス・キリストという岩とその御言葉の約束の上に自分の人生を築きましょう。

2: 地上の力や栄光を求めて努力してはなりません。それはつかの間のものであり、後には荒廃だけが残るからです。代わりに、神の王国と、神の恵みの中で生きることからもたらされる永遠の栄光を求めてください。

1: マタイ 7:24-27 - したがって、私のこれらの言葉を聞いてそれを実行する人は皆、岩の上に家を建てた賢者のようなものです。雨が降り、川が増水し、風が吹いてその家を打ちつけました。しかし、岩の上に基礎があったので倒れませんでした。しかし、私のこれらの言葉を聞いて実行しない人は皆、砂の上に家を建てた愚かな人のようなものです。雨が降り、川が増水し、風が吹いてその家に当たり、大きな音を立てて倒れました。

2: 箴言 16:18 – 高慢は滅びに先立ち、高慢な精神は堕落に先立ちます。

ヨブ記 3:15 あるいは、金を持っていて家を銀で満たした君主たちについても、

ヨブは自分が生まれた日を嘆きますが、自分をより富と権力を持つ人々と比較します。

1. 神の祝福は地上の富や権力では測れない。

2. あなたの誕生の日を喜びましょう。それは神からの贈り物だからです。

1. 詩篇 127:3 - 「見よ、子供たちは主からの財産であり、子宮の実は報酬である。」

2. 伝道の書 7:1 - 「良い名は貴重な香油にまさり、死の日は生まれた日よりも優れています。」

ヨブ記 3:16 あるいは、私は隠れて早生まれではなかったのです。光を見たことのない幼児のように。

ヨブは自分の人生を嘆き、生まれてこなければ良かった、日の目を見なければよかったと思っています。

1: 私たちは与えられた人生とそれに伴う祝福に感謝しなければなりません。

2: たとえ困難や絶望の真っただ中にあっても、神は常に私たちの人生に目的を持っておられることを知ると、私たちは安心することができます。

1: ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2: 詩篇 139:13-16 - あなたは私の最も奥深い存在を創造されました。あなたは母の胎内で私を結び合わせてくれました。私があなたを讃美するのは、私が恐ろしいほどに素晴らしく造られているからです。あなたの作品は素晴らしいです、私はそれをよく知っています。私が秘密の場所で作られたとき、地の底で一緒に編まれていたとき、私の骨格はあなたから隠されていませんでした。あなたの目は私の形のない体を見ました。私に定められたすべての日々は、そのうちの一つが現実になる前にあなたの本に書かれていました。

ヨブ記 3:17 そこでは、悪者たちは悩みをやめます。そして疲れた人はそこで休むことができます。

悪人は罰せられ、疲れた人は死の中で安らぎを得ることができます。

1. 主にある安息を見つける - 困難な時でも主を信頼し、真の永続する安息を見つける方法。

2. 悪人の報酬 - 悪人がなぜ、どのように罰され、裁判にかけられるのかを理解します。

1. マタイ 11:28-29 - 「すべて、働き、重荷を負っている人は、わたしのもとに来なさい。そうすれば、わたしはあなたたちを休ませてあげます。わたしのくびきを負い、わたしから学びなさい。わたしは心優しく、へりくだった人間だからです。あなたは魂の休息を見つけるでしょう。」

2. ローマ 6:23 - 「罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。」

ヨブ記 3:18 そこで囚人たちは一緒に休みます。彼らは抑圧者の声を聞きません。

ヨブ記 3:18 のこの一節は、囚人が抑圧者から慰めと自由を見つけることができる場所について語っています。

1. 神の慰めの自由

2. 神の救いという永遠の希望

1. ローマ人への手紙 8:18 なぜなら、私は、今の苦しみは、私たちに明らかにされる栄光に比べれば価値がないと考えているからです。

2. イザヤ書 61:1-3 主なる神の御霊が私の上にあります。なぜなら、主は貧しい人々に良い知らせをもたらすために私に油を注がれたからです。彼は心の傷ついた人々を縛り、捕虜に自由を宣言し、縛られた人々に刑務所の開放を宣言するために私を遣わしたのです。

ヨブ記 3:19 小さい者も大きい者もそこにいます。そして召使いは主人から自由になります。

この一節は、死は小さい者と大きい者を区別せず、人を隷属から解放するものではないため、死は偉大な平等化手段であるという事実を強調しています。

1. 「偉大なイコライザー: ヨブ記 3:19 についての考察」

2.「死: 平等な競争の場」

1. イザヤ書 25:8 - 彼は死を永遠に飲み込むでしょう。主権ある主はすべての顔から涙をぬぐってくださいます。彼は全地から彼の民の恥を取り除くでしょう。

2. ヨハネ 11:25-26 - イエスは彼女に、「わたしは復活であり、命である」と言われました。わたしを信じる者は、たとえ死んでも生きる。そして私を信じて生きる者は決して死ぬことはありません。これを信じますか？

ヨブ記 3:20 したがって、光は悲惨な者に与えられ、命は心の苦い者に与えられる。

この聖句は、なぜ惨めさと苦悩の中にある人々に命が与えられるのかを問いかけています。

1. 忍耐の力: 悲惨な状況の中で強さを見つける

2. 暗闇の中の希望: 痛みの向こう側を見る

1. ローマ 5:3-5 - それだけではなく、私たちは苦しみを誇りに思っています。苦しみが忍耐を生み出すことを私たちは知っているからです。忍耐力、性格。そして性格、希望。

2. ヤコブ 1:2-4 - 兄弟姉妹の皆さん、さまざまな種類の試練に直面するたびに、それを純粋な喜びと考えてください。信仰の試みが忍耐を生み出すことをあなたは知っているからです。あなたが何一つ欠けることなく成熟し、完全になるために、忍耐がその働きを終えてください。

ヨブ記 3:21 死を待ち望んでいるが、それは来ない。そして、隠された宝物を探すよりもそれを掘り出します。

この一節は、死を待ち望んでいるが死は決して来ず、隠された宝を探すよりも喜んで死を探し求める人々について語っています。

1: 死の探求が命の探求よりも優先されるほど、私たちは絶望的になるべきではありません。

2: 最も暗い瞬間であっても、忠実であり続け、神のタイミングが完璧であることを信頼することを忘れないでください。

1: 伝道の書 3:1-8 - 天の下では、すべてのことには時があり、あらゆる活動には季節があります。

2: イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われる。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いのです。

ヨブ記 3:22 墓を見つけたとき、非常に喜び、喜ぶのは誰でしょうか。

ヨブは、なぜ人々は墓を見つけることができて喜び、喜ぶのかと尋ねます。

1. キリストにある喜びに満ちた人生: 困難な状況にもかかわらず平和と満足感を見出す

2. 死後の世界: 永遠の命の希望を抱く

1. ピリピ 4:11-13 - 私は困っていることについて話しているのではありません。私はどんな状況でも満足できることを学んだからです。私は落ち込む方法と豊かになる方法を知っています。いかなる状況においても、私は豊かさと飢え、豊かさと必要に直面する秘訣を学びました。

2. ローマ 8:18 - 私は、今の苦しみは、私たちに明らかにされる栄光に比べれば価値がないと考えているからです。

ヨブ 3:23 なぜ道が隠され、神が囲いを設けた人に光が与えられるのでしょうか。

ヨブは、なぜ神が道を隠され、神によって制限されている人に光を与えるのかを尋ねています。

1. 神の摂理の光の中で生きる

2. 神の導きの祝福

1. 詩篇 119:105 - あなたの御言葉は私の足のともしび、私の道の光です。

2. イザヤ書 42:16 - わたしは盲人を彼らの知らない道に導き、なじみのない道に沿って彼らを導く。私は彼らの前の暗闇を光に変え、荒れた場所を滑らかにします。

ヨブ記 3:24 というのは、わたしのため息は食べる前に起こり、わたしの叫び声は水のように注ぎ出されるからです。

ヨブは自分の苦しみに対する悲しみを表し、自分の惨めさを嘆きます。

1: 最も暗い時であっても、神は私たちと共におられます。

2: 自分がなぜ苦しんでいるのか理解できないときでも、私たちは神を信頼できます。

1: イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたとともにいます。川を通って、水があなたに溢れ出ることはありません。あなたが火の中を歩くとき、あなたは火傷をすることはありません。炎があなたに燃え上がることもありません。

2: ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

ヨブ記 3:25 なぜなら、私が非常に恐れていたことが私に臨み、私が恐れていたことが私に臨んだからです。

この一節は、ヨブが自分に降りかかると予想していた事柄について抱いた恐怖について述べています。

1.「恐怖の中で生きる：困難な時代の不安を克服する」

2. 「逆境に直面したときの信仰の力」

1. 詩篇 56:3-4 - 恐れるとき、私はあなたに信頼を置きます。私は神の御言葉を賛美し、神を信頼します。私は恐れることはありません。肉は私に何ができるでしょうか？

2. ヨハネ第一 4:18 - 愛には恐れはありませんが、完全な愛は恐れを追い出します。なぜなら、恐れには罰が伴うからであり、恐れる者は愛において完成されていないからです。

ヨブ 3:26 私は安全ではなく、休むことも、静かにすることもできませんでした。それでも問題が起こった。

この箇所はヨブの苦しみと平和、安全、休息の欠如について語っています。

1. 苦しみの必然性: 試練に直面してどのように耐え忍ぶことができるか

2. 平和のパラドックス: 困難の最中に慰めを見つける

1. イザヤ書 53:3-4: 彼は人々から軽蔑され、拒絶され、悲しみの人であり、悲しみを知っていました。そして人々が顔を隠す者として彼は軽蔑され、私たちは彼を尊敬しませんでした。確かに彼は私たちの悲しみを引き受け、私たちの悲しみを担ってくださいました。しかし、私たちは彼が打ちのめされ、神に打ちのめされ、苦しんでいると尊敬しました。

2. ローマ 5:3-5: それだけではなく、苦しみが忍耐を生み、忍耐が品性を生み、品性が希望を生むことを知っているので、私たちは苦しみを喜びます。私たちに与えられた聖霊を通して私たちの心に注がれます。

ヨブ記 4 章は、ヨブの嘆きに対するヨブの友人の一人、エリファズの反応に焦点を当てています。この章では、知恵と理解を提供しようとするエリファズの試み、神の正義への信念、そしてヨブは苦しむに値する何らかの悪行を犯したに違いないという彼の提案に焦点を当てています。

第 1 段落: この章は、エリファズがヨブの言葉に答えて、話したいという欲求を表明するところから始まります。彼はヨブに、分かち合える知恵があると信じているので、忍耐強く耳を傾けるよう勧めています(ヨブ4:1-6)。

第 2 段落: エリファズは、夜中に見た幻や霊的な体験について話します。この幻の中で、霊または天使が彼の前に現れ、人間の弱さと神の正義についての知識を伝えます(ヨブ4:7-11)。

第 3 段落: エリファズは、苦しみはしばしば罪や悪行の結果であると示唆しています。彼は、ヨブに災難が降りかかって以来、生涯を通じて本当に潔白であったかどうか疑問を抱いています。エリパズは、神は悪人を罰するが義人には報いる、とほのめかしています(ヨブ4:12-21)。

要約すると、ヨブ記の第 4 章は、ヨブの嘆きに対するエリパズの反応と見解を示しています。洞察力を提供することによって表現される知恵と、原因と結果を強調することによって達成される神の正義への信念を強調します。ヨブの義に関して示された質問について言及することは、ヨブ記の苦しみについてのさまざまな視点の探求を神学的に反映する具体例です。

ヨブ記 4:1 そこでテマン人エリファズは答えて言った。

テマン人エリファズはヨブの嘆きに答えます。

1. 神の愛は、たとえ大きな苦しみの真っ只中にも常に存在します。

2. 最も暗い時代であっても、私たちは神の約束に希望を見出すことができます。

1. イザヤ書 40:31 - 「しかし、主を待ち望む者は力を新たにし、鷲のように翼を広げて乗り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

2. ローマ人への手紙 8:18 - 「私は、今の苦しみは、私たちに明らかにされる栄光に比べれば価値がないと考えているからです。」

ヨブ記 4:2 もし私たちがあなたと交わろうと主張したら、あなたは悲しむでしょうか。しかし、誰が発言を控えることができるでしょうか？

この聖句は、私たちが神に自分の考えを話すことを恐れるべきではないことを示唆しています。神はそれによって悲しまれることはないからです。

1. 「声を上げる力: 神との交わりがどのように信仰を強めるか」

2. 「神の愛: 神に自分の考えを話すことを恐れるべきではない理由」

1. ヨハネ 15:13 - 人が友人のために自分の命を捨てること以上に大きな愛はありません。

2. エレミヤ 29:12 - それから、あなたがたはわたしを呼びなさい、そしてあなたがたは行ってわたしに祈りなさい、そしてわたしはあなたの言うことを聞きます。

ヨブ記 4:3 見よ、あなたは多くの人を教え、弱い手を強めてくださいました。

ヨブは他の人たちを教え、励ましたことで賞賛されました。

1. 励ましの力: どうすればお互いを高め合うことができるか

2. 指導の強さ: 他の人の成長をどのように支援できるか

1. テサロニケ第一 5:11: 「ですから、あなたがたのように、互いに励まし合い、高め合いなさい。」

2. 箴言 15:22: 「助言がなければ計画は失敗するが、多くの助言があれば成功する。」

ヨブ4:4 あなたの言葉は、倒れそうな彼を支え、弱い膝を強めてくださいました。

ヨブの言葉は、困難な時期を経験している人々に支えと慰めを与えてきました。

1. 「言葉の力: 他の人の人生に変化をもたらす方法」

2. 「慰めの祝福: 神は私たちをご自分に近づけるためにどのように他者を用いられるか」

1. イザヤ書 40:29 - 神は気弱な者に力を与えます。そして力のない者たちには力を増し加えられる。

2. ローマ 15:5 - さて、忍耐と慰めの神が、キリスト・イエスに従って互いに同じ思いを持つことをあなたがたに与えてくださいます。

ヨブ4:5 しかし今、それがあなたに襲いかかり、あなたは最も気を失っています。それはあなたに触れるので、あなたは悩んでいます。

ヨブは苦しみに圧倒されて不安になっています。

1: 神は試練の時に私たちに力を与えてくださいます。

2: 神の愛を知ることは、苦しみを克服するのに役立ちます。

1: ローマ人への手紙 8:31-39 - それでは、これらのことについて何と言えばよいでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？

2: 詩篇 34:17-19 - 義人が助けを求めて叫ぶとき、主は聞き入れて、彼らをあらゆる苦難から救い出してくださいます。

ヨブ 4:6 これがあなたの恐れ、あなたの自信、あなたの希望、あなたの道の正しさではないでしょうか。

この箇所はヨブが苦しみながらも神を信頼していることを反映しています。

1. 「神は苦しみの中でも常に忠実である」

2.「正しい者の希望」

1. ローマ 5:3-5 - 「それだけではなく、苦しみが忍耐を生み、忍耐が品性を生み、品性が希望を生むことを知っているので、私たちは苦しみを喜びます。そして、希望は私たちを恥じることはありません...」

2. 詩篇 25:21 - 「誠実と正しさが私を守ってくれますように。私の希望はあなたにあるからです。」

ヨブ記 4:7 覚えておいてください、あなたに祈りますが、これまで無実で死んだ人は誰ですか？それとも正義の人たちはどこで断ち切られたのでしょうか？

この聖句は無実と正義の重要性を強調し、なぜ神が無実で義人を罰するのかを疑問視しています。

1. 無罪のパラドックス: 義人を罰する神の正義を考察する

2. 主を信頼する: 神の計画が理解できない困難な時にどうやって耐えるか

1. 詩篇 37:39 しかし、義人の救いは主によるものです。主は苦難の時の彼らの力です。

2. イザヤ書 45:21 あなたがたに告げて、彼らを近づけなさい。そうです、彼らに一緒に相談させてください。古代から誰がこれを宣言したのですか？誰がその時からそれを話しましたか？私が主ではないでしょうか？そして私の隣には他に神はいません。正義の神であり救い主です。私の隣には誰もいません。

ヨブ 4:8 私が見てきたように、不法を耕し、悪を蒔く者は、同じことを刈り取ります。

この聖句は、悪いことをした人はその行為の結果を経験することを教えています。

1. 私たちは自分で蒔いたものを刈り取ります - ガラテヤ 6:7-9

2. 賢明に選択してください。結果は現実のものだからです - 箴言 24:12

1. コリント人への第二の手紙 5:10 - 私たちは皆、キリストの裁きの座の前に出なければなりません。

2. ローマ人への手紙 2:6-8 - 神は各人の行いに応じて報いを与えます。

ヨブ記 4:9 神の爆風によって彼らは滅び、神の鼻の息によって彼らは焼き尽くされる。

神の力は絶対的であり、止めることはできません。

1.神の力は止められない

2. 神の止められない力に頼る

1. イザヤ書 11:4 - 「しかし、彼は義をもって貧しい人たちを裁き、地の柔和な者たちを公平をもって叱責し、口のむちで地を打ち、唇の息で地を打つであろう。」悪者を殺しなさい。」

2. 黙示録 1:8 - 「わたしはアルファでありオメガであり、始まりであり終わりである、と主は言われる。今も昔も、そしてこれからも全能者である主は。」

ヨブ記 4:10 獅子の咆哮、猛獅子の声、若い獅子の歯が砕ける。

ヨブの苦しみは、ライオンの咆哮が沈黙することにたとえられます。

1: 神は苦しみの真っ只中にも平和と希望をもたらすことができます。

2: 逆境に直面したとき、神への信仰は私たちに力と勇気をもたらします。

1: 詩篇 34:19 - 義人の苦しみは多いが、主はそのすべてから彼を救い出してくださる。

2: イザヤ書 41:10 - 恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

ヨブ記 4:11 年老いた獅子は獲物を失って死に、丈夫な獅子の子は海外に散らされる。

資源が不足すると、最も強力な生き物さえも苦しむ可能性があります。

1: 神は私たちの備えであり、私たちは必要なときにいつでも神が私たちに備えてくださると信頼できます。

2: 私たちはヨブの物語から力を得ることができ、最も暗い時代でも決して希望を捨てることはできません。

1: ピリピ 4:19 - そして、私の神は、キリスト・イエスにおける栄光の富に応じて、あなたのあらゆる必要を満たしてくださいます。

2: イザヤ書 41:10 - 恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

ヨブ記 4:12 さて、ひそかにあるものが私のもとに届けられ、私の耳にそれが少し入った。

この箇所は、密かにヨブのもとにもたらされた神秘的なものについて、ヨブはほんの少しだけ聞いたと述べています。

1. 神の神秘的な摂理 - 神が私たちの生活の中で働いている知られざる方法を探ります。

2. 苦しみの中で強さを見つける - ヨブの例から勇気と希望を引き出す。

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。

2. コリント人への第二 1:3-4 - 私たちの主イエス・キリストの父なる神、憐れみの父であり、あらゆる慰めの神がほめたたえられますように。私たち自身が神によって慰められるという慰めを持って、どんな苦難の中にもいます。

ヨブ記 4:13 人々が深い眠りに落ちる夜の幻を考えながら、

ヨブは、人間が深い眠りにつく夜に幻視や夢を見た経験を振り返っていました。

1: 苦難の時でも、神は夢を通して私たちに手を差し伸べてくださいます。

2: たとえ私たちが最も深い眠りに就いている間であっても、神が私たちと共におられるという事実に慰めを感じてください。

1: ヨハネ 14:18-19 私はあなたたちを孤児として残しません。あなたのところに行きます。それでも少しすると、世界はもう私を見なくなるでしょうが、あなたには私が見えるでしょう。私が生きているから、あなたも生きます。

2: 詩篇 127:2 あなたが早く起きて遅く休み、心配して苦労してパンを食べるのは無駄です。なぜなら、彼は愛する人に眠りを与えるからです。

ヨブ 4:14 恐怖が私を襲い、全身の骨が震えるほど震えました。

ヨブは恐怖と震え、そしてそれが自分の体にどのような影響を与えたかを表現しています。

1. 恐怖は破壊につながる可能性がある - ヨブ記 4:14

2. 恐怖を克服する方法 - ヨブ記 4:14

1. イザヤ書 41:10 - 「だから、恐れるな。わたしはあなたとともにいるから。狼狽することはない。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助けよう。わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. ピリピ人への手紙 4:6-7 「何事についても心配してはなりません。どんな状況でも、祈りと願いによって、感謝の気持ちを込めて、自分の願いを神に捧げなさい。そうすれば、あらゆる理解を超えた神の平和が、あなたの願いを守ってくれるでしょう。」心も思いもキリスト・イエスにあってください。」

ヨブ 4:15 そのとき、霊が私の顔の前を通り過ぎました。私の肉の毛が逆立った。

霊がヨブの顔の前を通過し、彼の皮膚の毛が逆立ったようになりました。

1. 神はしばしば神秘的で強力な方法で私たちに伝えます。

2. 私たちが取るに足らないと感じるときでも、神は依然として臨在し、積極的に私たちに語りかけてくださいます。

1. イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

2. ヨブ 4:15-16 - そのとき、霊が私の顔の前を通り過ぎました。私の肉の毛は逆立ちました。それは静止していましたが、その形は識別できませんでした。像が私の目の前にあり、沈黙があり、声が聞こえました。

ヨブ記 4:16 それは静止していましたが、その形は分かりませんでした。目の前には像があり、沈黙があり、こう言う声が聞こえました。

ヨブは姿を識別できない亡霊に遭遇し、実体のない声からメッセージを受け取ります。

1: 困難や不確実性の時代には、予期せぬ形で神の臨在が現れることがあります。

2: 神の導きを求めるとき、私たちはあらゆる可能性にオープンでいなければなりません。

1: イザヤ書 55:8-9 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

2: ヨハネ 16:13 真理の御霊が来るとき、彼はあなたをすべての真理に導きます。なぜなら、彼は自分の権威に基づいて話すのではなく、聞いたことは何でも話し、真実であることをあなたに宣言するからです。来ること。

ヨブ記 4:17 死ぬべき人間は神よりも正しくあり得るでしょうか。人間は自分を作った者よりも純粋であり得るだろうか？

この箇所は、人間が神よりも正しく純粋になることは不可能であることを語っています。

1. 私たちは、私たちの義が神の義と同等ではないという事実を受け入れなければなりません。

2. 私たちは公正かつ清くあるよう努めなければなりませんが、私たちの義は決して神の義を超えることはないということを決して忘れてはなりません。

1. イザヤ 64:6 - しかし、私たちは皆、汚れたもののようであり、私たちの義はすべて不潔なぼろ布のようなものです。そして私たちは皆、葉のように消えていきます。そして私たちの咎が風のように私たちを連れ去ってしまいました。

2. ピリピ 3:9 - そして、律法による私自身の義ではなく、キリストの信仰による義、つまり信仰による神からの義をキリストのうちに見出してください。

ヨブ 4:18 見よ、彼は自分の僕たちを信頼しなかった。そして彼の天使たちにも愚かさの罪を着せた。

ヨブが自分の僕たちや天使たちを信頼していないことは、彼のプライドと信仰の欠如を明らかにしています。

1. 高慢は堕落する前に生まれる: ヨブからの教訓

2. 神を信頼することを学ぶ: ヨブからの教訓

1. 箴言 16:18、高慢は滅びに先立ち、高慢な精神は堕落に先立ちます。

2. イザヤ書 26:3、あなたは、心の堅固な人々を完全な平安の中に保ってくださいます。彼らはあなたを信頼しているからです。

ヨブ 4:19 まして、土でできた家に住んでいて、その基礎が塵の中にあり、蛾の前に押しつぶされるような人たちは、なおさらのことではないでしょうか。

人間の弱さは、人々を砂ぼこりの中に基礎を築いた粘土の家に喩えることで浮き彫りになります。

1: 私たちは塵にすぎず、塵に戻ります。だから、与えられた時間を感謝し、それを最大限に活用するよう努めましょう。

2: 私たちは弱くて傷つきやすいので、力と守りを求めて神に頼りましょう。

1: 詩篇 103:14 - 神は私たちの骨格を知っているからです。彼は私たちが塵であることを覚えています。

2: イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

ヨブ記 4:20 彼らは朝から晩まで滅ぼされ、何の関係もなく永遠に滅びます。

ヨブの苦しみは非常に大きく、あたかも朝から晩まで彼の人生が破壊されているかのようです。

1: 私たちの苦しみは無駄ではなく、私たちを神に近づけるために利用できることを覚えておく必要があります。

2: 苦しみの時、私たちは主を信頼し、主が私たちを導いてくださるという信仰を忘れないようにしなければなりません。

1: イザヤ書 41:10 - 恐れるな、わたしはあなたとともにいる。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2: 詩篇 34:18 - 主は心の打ち砕かれた者の近くにいて、心の打ちひしがれた者を救ってくださいます。

ヨブ 4:21 彼らのうちにある彼らの卓越性は消え去るのではないか。たとえ知恵がなくても、彼らは死ぬのです。

この一節は、人生のはかなさ、そして人がどれほど賢明で高貴であっても死は避けられないことについて語っています。

1. 箴言 16:31 白髪は栄光の冠。それは義にかなった生活の中で得られます。

2. 伝道者の書 7:2 死はすべての人の運命であるから、宴会の家に行くよりも弔いの家に行くほうがよい。生きている人はこのことを心に留めるべきです。

1. ヨブ 14:1-2 女から生まれた人間は、寿命が短く、悩みに満ちています。花のように芽が出ては枯れてしまう。儚い影のように、それらは持続しません。

2. ヤコブ 4:14 なんというか、明日何が起こるかさえあなたには分からないのです。あなたの人生は何ですか？あなたは一瞬現れて消える霧です。

ヨブ記 5 章では、ヨブと彼の友人エリファズの会話が続きます。この章では、エリパズは苦しみの性質についての見解を示し、神の正義と、知恵と回復を求めて神を求めることの重要性を強調しています。

第 1 段落: エリファズは、誰も神の力に挑戦したり抵抗したりすることはできないので、神に助けを求めるようヨブに勧めることから始まります。彼は、神は謙虚で正義の人たちを助けてくださると主張しています(ヨブ5:1-7)。

第 2 段落: エリファズは自身の経験を振り返り、問題と邪悪の種を蒔く者が最終的に破滅を刈り取ることをどのように目撃したかを共有します。彼は、これらの結果をもたらすのは神であると強調しています（ヨブ 5:8-16）。

第 3 段落: エリパズはヨブに、神の鍛錬を軽蔑したり、神の癒しと回復の能力に対する希望を失わないよう励まします。彼は、神がどのように謙虚な者を祝福し、賢い者の計画を挫折させ、彼らが神の主権を認められるかについて語ります(ヨブ5:17-27)。

要約すれば、

ヨブ記第 5 章では次のように述べられています。

視点、

そしてヨブの苦しみに応えてエリパズが与えたアドバイス。

ヨブに神を求めるよう勧めることによって表現された神への信頼を強調し、

そして原因と結果を強調することによって達成される神の正義への信念。

修復に関して示された励ましについて言及し、ヨブ記の中の苦しみについてのさまざまな視点を探求し、人間の回復力を表す具体例を示します。

ヨブ記 5:1 あなたに答えてくれる者がいるなら、今すぐ電話してください。そして、あなたは聖徒の誰に頼るつもりですか？

この箇所は修辞的な質問であり、ヨブの質問に答えられる人はいるのか、ヨブはどの聖徒に助けを求めるのかを尋ねています。

1. 困難な時に神を信頼する - ヨブ 5:1

2. 困難な時に神に頼る - ヨブ 5:1

1. 詩篇 46:1-2 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に常に存在する助けです。ですから、たとえ地が崩れ、山が海の真ん中に落ちても、私たちは恐れることはありません。」

2. イザヤ書 41:10 - 「だから、恐れるな。わたしはあなたとともにいるから。狼狽することはない。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助けよう。わたしの義の右の手であなたを支える。」

ヨブ 5:2 怒りは愚かな者を殺し、妬みは愚かな者を殺すからである。

この聖句は怒りとねたみの危険性について語り、それらが死に至る可能性があることを警告しています。

1.「怒りと妬みの危険性」

2.「セルフコントロールの力」

1. 箴言 15:1 「優しい答えは怒りを遠ざけますが、ひどい言葉は怒りを引き起こします。」

2. ヤコブ 1:19-20 「ですから、愛する兄弟たちよ、人はみな、聞くのに早く、話すのに遅く、怒るのに遅くありなさい。人の怒りは神の義を働かせないからです。」

ヨブ 5:3 わたしは愚かな者たちが根を張るのを見た。しかし突然、わたしは彼の住まいを呪った。

ヨブは、何も考えずに行動する人々の愚かさと、それに伴う結果を嘆いています。

1: 私たちは決断を下すときに知恵を働かせ、正しい方向に導いてくれる神の導きを信頼しなければなりません。

2: 私たちは賢明な選択をするように努め、愚かさに惑わされないよう努めなければなりません。

1: 箴言 14:15 - 素朴な人は何でも信じますが、賢明な人は自分の歩みをよく考えます。

2: 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

ヨブ 5:4 彼の子供たちは安全から遠く離れており、彼らは門に押しつぶされており、彼らを救ってくれる人もいません。

神は私たちを神に近づけるために私たちを懲らしめるのです。

1: たとえ困難な時であっても、私たちは常に神の完全な計画を信頼しなければなりません。

2: 神の懲らしめは神の愛と憐れみの証拠です。

1: イザヤ書 54:10、「たとえ山が揺り動かされ、丘が取り除かれても、あなたに対するわたしの変わらぬ愛は揺るがず、平和の契約も取り除かれることはない。」とあなたを憐れむ主は言われます。

2: ヘブライ 12:6-7、「主は愛する人を懲らしめ、自分の子として受け入れる者をすべて懲らしめられるからです。懲らしめとして苦難に耐えなさい。神はあなたたちをご自分の子供として扱ってくださいます。子供たちが自分の子供たちによって懲らしめられないのはなぜですか。」父親？"

ヨブ 5:5 その収穫物を飢えた者は食べ、いばらの中から取り除き、強盗はその実体を飲み込みます。

この聖句は、貧困に陥っている人々がより多くの資源を持っている人々による搾取に直面し、さらなる貧困につながることがいかにあるかを語っています。

1: イエスは、貧しい人々や弱い立場にある人々の世話をするよう私たちに呼びかけました（マタイ 25:31-46）。

2: 貧しい人々に対する神の備えと、神が私たちに備えてくださるとどのように信頼できるか (ピリピ 4:19)。

1: 詩篇 12:5 - 「貧しい者が略奪され、貧しい者がうめいているので、わたしは今立ち上がる」と主は言われます。 「彼らを中傷する者たちから私が守ります。」

2: 箴言 14:31 - 「貧しい者を抑圧する者は造り主を軽蔑するが、貧しい者に親切にする者は神を敬う。」

ヨブ 5:6 苦しみは塵から生じるものではありませんが、苦難は地から生じるものでもありません。

苦しみは地から来るものではありませんし、トラブルも地から来るものではありません。

1. 神は私たちの苦しみを支配しておられる - ローマ 8:28

2. 困難な時に神を信頼する - イザヤ書 41:10

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。

2. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

ヨブ 5:7 しかし、火の粉が上に飛ぶように、人は生まれながらに困難を抱えています。

人は苦しみや困難を抱えて生まれてきます。

1. 私たちの人生は神の計画の反映です：私たちが遭遇する困難を理解する

2. 逆境を克服する: 主にあって強さと慰めを見いだす

1. ヤコブ 1:2-4 - 「兄弟たち、さまざまな種類の試練に遭遇したとき、それをすべて喜びと考えてください。信仰の試みが堅固さを生み出すことをあなたは知っているからです。そして、堅固さが最大限の効果を発揮するようにしましょう。完璧で完全で、何も欠けていない。」

2. ペテロ第一 5:10 - 「そして、あなたがしばらく苦しんだ後、キリストにある永遠の栄光にあなたを招いてくださったすべての恵みの神ご自身が、あなたを回復し、確認し、強め、確立してくださいます。」

ヨブ 5:8 私は神を求め、自分の大義を神に委ねたいと思います。

この聖句は、私たちが神を求め、自分の悩みについて神に信頼するよう勧めています。

1. 困難な時に神を信頼する

2. 苦しみの中で神に頼る

1. 詩篇 55:22 - あなたの思い煩いを主に委ねなさい。そうすれば主はあなたを支えてくださるでしょう。神は義人を決して動揺させません。

2. イザヤ書 41:10 - ですから、恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

ヨブ 5:9 それは偉大なことを行うが、探ることはできない。数字のない素晴らしいもの:

神は人間の理解を超えた偉大で神秘的な働きを行います。

1. 神の偉大な業は私たちの理解を超えています - 詩篇 139:6-12

2. 神の偉大さを認める - イザヤ書 40:18-25

1. ヨブ 36:22-23 - 「見よ、神はその力によって高められる。誰が彼のように教えるのか。誰が彼に自分の道を命じたのか。」

2. 詩篇 111:2-3 - 「主の御業は偉大であり、それを喜びとするすべての者の中から求められる。主の御業は名誉あるものであり、輝かしいものである。その義はとこしえに続く。」

ヨブ 5:10 神は地に雨を降らせ、野に水を送ります。

神は地球の栄養を含むすべてのものを提供してくださる方です。

1. 神の創造物に対する神の忠実さ

2. 神の備えの祝福

1. 詩篇 104:14 神は牛のために草を生やし、人間のために薬草を育てます。それは、地から食物を生み出すためです。

2. マタイ 6:25-34 したがって、私はあなたがたに言います。自分の命のこと、何を食べるか、何を飲むかなど考えてはいけません。また、あなたが身に着ける物についてもまだです。命は肉以上のものであり、肉体は衣服以上のものではないでしょうか？

ヨブ 5:11 低いものを高いところに立てる。それは、悲しんでいる人々が安全な場所に高められるためです。

神は身分の低い人々を安全で喜びの場所に連れて行くことができ、悲しみ、高揚する人々を安全な場所に連れて行くことができます。

1. 神は常に忠実に私たちを安全に導いてくださいます。

2. わたしたちは、たとえ悲しみの最中であっても、神がわたしたちを高めてくださると信頼することができます。

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を広げて登り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。

2. 詩篇 9:9 - 主は抑圧されている人々にとっての避難所であり、苦難の時の砦です。

ヨブ 5:12 神は悪賢い者の策略を失望させ、彼らの手で自らの企てを遂行できなくなる。

この聖句は、神には、神に敵対しようとする者の計画を阻止するのに十分な力があることを教えています。

1. 神は全能であり、神の手の届かないものは何もありません

2.神の力を過小評価しないでください

1. 詩篇 33:10-11: 「主は諸国民の計らいを無に帰し、諸国民の計画を無力なものとされる。主の計らいは永遠に存続し、御心の計画は世々に伝わる。」

2. イザヤ書 55:8-9: 「わたしの思いはあなたの思いではなく、あなたの道はわたしの道ではない、と主は言われます。天が地より高いように、わたしの道はあなたの道よりも高く、わたしの道もわたしの道よりも高いからです」自分の考えよりも考え。」

ヨブ 5:13 神は知恵のある者の悪知恵を利用し、愚かな者の助言は真っ向から受け入れられます。

神は私たち自身のずる賢さを利用して、私たちに教訓を教えることもできます。

1: 神は神秘的な方法で働き、私たち自身の間違いさえも利用して善をもたらすことができます。

2: 私たちは自分の知恵を誇りにしすぎないように注意し、神がその知恵を私たちに対して利用する可能性があることを覚えておく必要があります。

1: 箴言 16:18 「高慢は滅びに先立ち、高慢な精神は堕落に先立つ。」

2: ヤコブ 4:6 「しかし、神はさらに多くの恵みを与えてくださるのです。だから、神は高ぶる者に敵対し、謙遜な者には恵みを与えられる、と書かれています。」

ヨブ 5:14 彼らは、昼間は暗闇に遭遇し、昼も夜と同じように手探りします。

人々は昼間は暗闇を経験し、昼間はまるで夜であるかのように混乱を経験します。

1. 闇の中の希望の光

2. 日中の混乱を乗り越える

1. 詩篇 30:5 - 彼の怒りはほんの一瞬であり、彼の好意は一生続くからです。泣きは夜まで続くかもしれませんが、喜びは朝とともにやって来ます。

2. ヨハネ 8:12 - イエスは再び彼らに話しかけて、「わたしは世の光です」と言われました。わたしに従う者は暗闇の中を歩むことはなく、命の光を持つでしょう。

ヨブ 5:15 しかし、彼は貧しい人々を剣と口と力ある者の手から救ってくださいます。

神は貧しい人々を抑圧する者たちから救い出してくださいます。

1. 神は私たちの保護者であり救い主です

2. 貧しい人々を救う神の力

1. 詩篇 18:2 - 主は私の岩、私の要塞、私の救出者です。私の神、私の岩、私はそこに避難します。私の盾、そして私の救いの角、私の砦。

2. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

ヨブ 5:16 このように、貧しい者には希望があり、不法が彼女の口を塞ぐのである。

この一節は、貧しい人々が持つ希望と、彼らの不法行為がどのように沈黙するかを語っています。

1. 神はこれらの最も小さなものを忠実に備えてくださるので、私たちは神の備えを信頼しなければなりません。

2. 貧しい人々に対する神の希望を信頼するとき、不法行為は沈黙します。

1. マタイ 25:35-40 - 私がお腹が空いていたのに、あなたは何か食べるものを与え、のどが渇いていたのに、あなたは私に飲み物を与え、私が見知らぬ人だったのに、あなたは私を家に招いてくれたからです。

2. 詩篇 33:18 - しかし、主の目は主を恐れる人々、主の変わらぬ愛に希望を抱く人々に注がれています。

ヨブ 5:17 見よ、神が矯正される人は幸いである。だから、全能者の懲らしめを軽蔑してはならない。

神の懲らしめは、神によって矯正される者にとって祝福です。

1. 神の懲らしめを理解する：神の矯正の祝福

2. 全能者の懲らしめを受け入れる

1. ヘブライ人への手紙 12:5-11

2. 箴言 3:11-12

ヨブ 5:18 彼は痛みを生じ、縛られ、傷つき、手は回復するからである。

神は苦しみ傷ついた人々を癒し、縛り付けてくださいます。

1. 神の癒しの手 - 神の恵みによる癒しと回復

2. 主は縛られる - 困難な時に神はどのように私たちを慰めてくださるか

1. イザヤ書 53:5 しかし、彼は私たちの罪のために刺し貫かれました。彼は私たちの不法行為のために打ちひしがれました。彼に与えられた懲罰は私たちに平安をもたらし、彼の傷によって私たちは癒されました。

2. ヤコブ 5:14-15 あなたたちの中に病気の人はいますか。彼らに教会の長老たちを呼んで彼らのために祈ってもらい、主の名において油を注いでもらいましょう。そして、信仰をもってささげられた祈りは病人を良くします。主は彼らをよみがえらせてくださいます。もし彼らが罪を犯したなら、彼らは赦されるでしょう。

ヨブ 5:19 彼は六つの苦難の中であなたを救い出すでしょう。そうです、七つの苦難の中であなたに悪が及ぶことはありません。

神は困難の時に私たちを悪から守ってくださいます。

1. 神は私たちが必要なときにいつもそばにいてくださいます。

2. 暗闇の真っ只中でも、神は私たちを導き、悪から守ってくださいます。

1. 詩篇 34:17-19 「義人が助けを求めて叫ぶとき、主は聞き入れて、彼らをあらゆる苦難から救い出してくださる。主は心の打ち砕かれた者の近くにいて、心の打ちひしがれた者を救う。義人の苦しみは多い。しかし主は彼を彼ら全員の中から救い出してくださるのです。」

2. ローマ人への手紙 8:38-39 「死も命も、天使も支配者も、現在のものも将来も、力も、高さも深さも、その他すべての創造物には、決して不可能であると私は確信しています。」私たちの主キリスト・イエスにおける神の愛から私たちを引き離すためです。」

ヨブ 5:20 飢餓のときはあなたを死から救い出し、戦争のときは剣の力から救い出してくださいます。

神は飢餓や戦争の時にご自分の民を守ってくださいます。

1. 神は私たちの守護者です - 飢餓や戦争の時に神の保護を信頼します。

2. 主に頼る - 神を私たちの力とし、困難なときの避難所にしてください。

1. 詩篇 91:2 - 主について言います、彼は私の避難所であり、私の砦です。私の神です。私は彼を信頼します。

2. イザヤ書 26:3 - あなたは、あなたに心を留めている彼を完全な平安に保ってくださいます。なぜなら、彼はあなたを信頼しているからです。

ヨブ 5:21 あなたは舌の鞭打ちから隠されなければなりません。滅びが来るときも、あなたは恐れることはありません。

この一節は、他人の言葉によって引き起こされる危害や破壊からの保護について語っています。

1.「言葉の力」

2.「苦しみを乗り越える忍耐力」

1. 箴言 18:21 - 死も命も舌の力にあり、舌を愛する者はその実を食べる。

2. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。

ヨブ 5:22 あなたは滅びと飢餓を笑い、地の獣を恐れてはならない。

神は困難な時にも守りを約束してくださいます。

1.神は破壊と飢餓の時代でも支配しておられます。

2. 私たちは、どんな状況であっても、神が安全と安心を与えてくださると信頼できます。

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 詩篇 46:1 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に今もいる助けです。」

ヨブ 5:23 あなたは野の石と同盟を結び、野の獣もあなたと平和になるでしょう。

神はすべての生き物に平和をもたらすことができます。 1- 神の力は、生命のあらゆる領域に平和をもたらします。 2- 神はすべてを支配しており、どんな状況でも平和をもたらしてくださることを知りなさい。

1- イザヤ 9:6 私たちに子供が生まれ、私たちに息子が与えられます。そして政府は彼の肩にあり、彼の名前は素晴らしい顧問、力強い神、永遠の父、平和の君と呼ばれるでしょう。

2- フィリピ 4:7 そして、あらゆる人知を超えた神の平和が、キリスト・イエスにあってあなたがたの心と思いを守るでしょう。

ヨブ 5:24 そして、あなたの幕屋が平和であることをあなたは知るであろう。そうすればあなたは自分の住居を訪れ、罪を犯してはなりません。

神はご自分の民に、神の戒めに従い罪を犯さなければ平和に暮らせると約束しておられます。

1. 神の平和: 正しく生きることへの招待

2. 平和の幕屋の祝福

1. フィリピ 4:7 - 「そして、あらゆる人知を超えた神の平安が、キリスト・イエスにあってあなたがたの心と思いを守るでしょう。」

2. ヤコブ 4:7-8 - 「だから、神に服従しなさい。悪魔に抵抗しなさい。そうすれば悪魔はあなたから逃げます。神に近づきなさい。そうすれば、神はあなたに近づきます。罪人よ、手を清め、あなたの手を清めてください。」心よ、あなたは二心のあるのよ。」

ヨブ 5:25 また、あなたの種は大きくなり、あなたの子孫は地の草のようになることをあなたは知るであろう。

神はヨブの子孫が数多く、豊かになると約束しています。

1. 神の約束は常に信頼できる - ヨブ 5:25

2. 多くの子孫の祝福 - ヨブ記 5:25

1. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2. 詩篇 115:14 - 主はあなたとあなたの子供たちをますます増やしてくださいます。

ヨブ 5:26 あなたは、トウモロコシの穂が旬を迎えるように、成人して墓に来るでしょう。

この聖句は、人生の終わりと、それが定められた時にどのように訪れるかを語っています。

1. 神のタイミングを知る：最終的に平和を見つける

2. 充実した人生を送る: 時間を最大限に活用する

1. 伝道の書 3:1-2 - 天の下では、何事にも季節があり、あらゆる目的には時があります。

2. 詩篇 90:12 - 知恵に心を注ぐことができるように、自分の日数を数えるよう教えてください。

ヨブ 5:27 ああ、これは私たちが調べたところ、そのとおりです。それを聞いて、あなたのためにそれを知ってください。

ヨブは、自分の利益のために真理を探し、それを理解することが重要であると述べています。

1. 真実の理解: 私たちの生活における知識の力

2. 知恵を求めることを学ぶ: 仕事の知恵を日常生活に応用する

1. 箴言 4:5-7 知恵を得なさい。洞察力を得る。忘れないでください、そして私の口から離れないでください。彼女を見捨てないでください。そうすれば彼女はあなたを守ります。彼女を愛してください、そうすれば彼女はあなたを守ってくれるでしょう。知恵の始まりは次のとおりです。知恵を得る、そして得られるものは何であれ、洞察を得るのです。

2. 詩篇 111:10 主を恐れることは知恵の始まりです。それを実践する人は皆、よく理解しています。彼の称賛は永遠に残ります！

ヨブ記 6 章では、友人たちが彼を慰めようとしたときのヨブの反応が続きます。この章では、ヨブは深い苦しみと死への願望を表明すると同時に、友人たちの言葉の誠実さと有効性にも疑問を抱いています。

第 1 段落: ヨブは自分の苦しみの重さと救済への切望を表現することから始まります。彼は自分の苦しみを砂漠の風の激しさや枯れた小川の不毛さに例えています(ヨブ記6:1-7)。

第 2 段落: ヨブは友人の言葉の価値に疑問を抱き、友人たちが真の慰めではなく空虚な決まり文句を提供していると批判します。彼は、彼らの慰めの試みは味のない食べ物と同じくらい無駄だと示唆しています(ヨブ6:8-13)。

第 3 段落: ヨブは、死が彼の苦痛を終わらせると信じて、絶望と死への願望を表明します。彼は、すべての希望を失い、神にも人類にも見捨てられたと感じていることを説明しています(ヨブ6:14-23)。

第 4 段落: ヨブは絶望にもかかわらず、なぜ自分が苦しんでいるのかを理解してもらうために、どこで間違ったのかを教えてほしいと友人たちに懇願します。彼は彼らに自分の不正行為を指摘するよう求めますが、彼らの理解が限られている可能性があることも認めています(ヨブ6:24-30)。

要約すれば、

ヨブ記第 6 章では次のように述べられています。

続く嘆きは、

そしてヨブが苦しみに応じて表明した質問。

鮮やかな映像で苦悩を浮き彫りにし、

そして友人の言葉を批判することで得られた懐疑。

死を望むことで示される絶望について言及することは、人間の弱さを表す具体例であり、ヨブ記の苦しみの深さへの探求です。

ヨブ6:1 しかしヨブは答えて言った。

ヨブは自分の苦しみに対する不満を表明し、友人たちからの慰めの欠如を嘆きます。

1. 神は私たちを神に近づけるために、しばしば苦しみを用います。

2. 神は苦しみが私たちに貴重な教訓を与えることを許しておられます。

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. ヘブライ 12:11 - どのような懲らしめも、その時は楽しいように思えますが、苦痛を伴います。しかし、その後、それによって訓練された人々に義と平和の収穫がもたらされます。

ヨブ6:2 ああ、わたしの悲しみが十分に天秤にかけられ、わたしの災いが天秤にかけられればよかったのに！

この一節は、自分の悲しみと災難を測ってほしいというヨブの願いを表しています。

1. 神は私たちの痛みをご存じであり、苦難の時に必要な慰めを私たちに与えてくださることができます。

2. 私たちは神が試練や艱難を乗り越えさせてくださると信頼することができます。

1. イザヤ書 40:29-31 - 神は気弱な者に力を与えます。そして力のない者たちには力を増し加えられる。若者たちも気を失い、疲れ果て、若者たちは完全に倒れるでしょう。しかし、主を待ち望む者たちは再び力を取り戻すでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. コリント人への第二の手紙 4:16-18 - そのため、私たちは気を失うことはありません。しかし、たとえ私たちの外面的な人は滅びても、内なる人は日々新たにされます。というのは、私たちの軽い苦しみは、それはほんの一瞬であるが、それをはるかに超えた永遠の栄光の重みを私たちにもたらすからである。私たちは見えるものではなく、見えないものを見ます。なぜなら、見えるものは一時的なものだからです。しかし、目に見えないものは永遠です。

ヨブ6:3 今では、それは海の砂よりも重いでしょう。それゆえ、私の言葉は飲み込まれます。

ヨブは自分の苦しみの重さ、そしてその苦しみがいかに重すぎて言葉を飲み込んでしまったかを表現しています。

1. 苦しみにおける神の強さ 私たちの苦しみの中に神がどのように臨在されるのか、そして私たちがどのように神の力に頼って乗り越えられるのかを探ります。

2. 困難の真っ只中にある希望 私たちの闘いの真っ只中に存在する希望と、それにアクセスする方法を認識します。

1. ローマ人への手紙 12:12 - 希望を抱いて喜ぶ。苦難の患者。祈りを瞬時に続けます。

2. イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたとともにいます。川を通って、水があなたに溢れ出ることはありません。あなたが火の中を歩くとき、あなたは火傷をすることはありません。炎があなたに燃え上がることもありません。

ヨブ 6:4 全能者の矢が私の中にあり、その毒が私の霊を飲み込むからです。神の恐怖が私に対して配列します。

ヨブは神の怒りに苦しんでいます。

1: 神の怒りは私たち全員が直面しなければならない現実です。

2: 誰も自分の行為の結果から逃れることはできません。

1: ローマ人への手紙 12:19 - 親愛なる皆さん、自分自身に復讐するのではなく、むしろ怒りに身を任せてください。「復讐は私のものである」と書いてあるからです。わたしが報いる、と主は言われる。

2: ヘブライ 10:31 - 生ける神の手に落ちるのは恐ろしいことです。

ヨブ6:5 野ろばは草を食べると鳴くだろうか。それとも牛を飼料の上に下ろしますか？

ヨブは、動物が喜びを表現するほど食べ物に満足しているかどうかを尋ねます。

1. 主における満足感: 動物の例

2. 日常生活の中に喜びを見つける

1. ピリピ 4:11-13 - 私は欠乏について話しているのではありません。私は、自分がどのような状態であっても、それで満足することを学んだからです。

2. テモテ第一 6:6-8 - しかし、満足を伴う敬虔さは大きな利益となります。なぜなら、私たちはこの世に何も持ち込んでいないし、何も実行できないことは確かだからです。

ヨブ 6:6 おいしくないものは塩なしで食べられるでしょうか。それとも卵の白身には味があるのでしょうか？

この一節は、味気のない食べ物には風味が欠けていることについて述べており、塩やその他の調味料なしでそれが食べられるかどうかを疑問視しています。

1: 人生を味気なく味気ないものにしないでください - 神は私たちに非常に多くの味と探究の機会を与えてくれました。

2: 私たちの生活における塩の重要性を考えてみましょう。塩はシンプルな調味料ですが、とても風味を加えることができます。

1: マタイ 5:13 - 「あなたは地の塩です。しかし、その塩がその塩味を失ったら、どうやってまた塩味に戻すことができますか。それはもはや何の役にも立ちません。投げ捨てられて足で踏みつけられる以外にありません。」

2: コロサイ 4:6 - 「会話を常に恵みに満ち、塩で味付けしてください。そうすれば、誰にでも答えることができるようになります。」

ヨブ6:7 私の魂が触れることを拒否したものは、私の悲しみの肉のようです。

ヨブの悲しみは非常に深いので、もはや何事にも喜びを感じることができません。

1: 悲しみの時、私たちは慰めを求めて神に頼らなければなりません。

2: 悲しみと闘うことは人間の経験の正常な部分ですが、神は最悪の時であっても私たちに喜びをもたらしてくださいます。

1: イザヤ書 40:1-2 「慰めよ、わたしの民を慰めよ、とあなたの神は言われる。エルサレムに優しく語りかけ、彼女の戦いが終わり、その咎が赦されるようにと叫びなさい。」

2: 詩篇 30:5 「泣きは一晩耐えられるかもしれないが、喜びは朝に来る。」

ヨブ6:8 ああ、私の願いがかなえられますように。そして、神が私が切望しているものを私に与えてくださいますように！

ヨブは自分の願いを神に叶えてもらいたいという願いを表明します。

1. 祈りにおける忍耐の強さ - 自分の願いを神に伝え続けるヨブの姿勢は、私たち全員にとって模範となるでしょう。

2. 困難な時代に信仰を持って立ち向かう - ヨブが苦しみにもかかわらず神を信頼したことは、私たち全員にとって模範となるでしょう。

1. ヤコブ 5:16 - 「ですから、互いに罪を告白し、いやされるようにお互いのために祈りなさい。義人の祈りは力強く、効果的です。」

2. ローマ 8:28 - 「そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神がすべてのことにおいて益となるように働いてくださることを知っています。」

ヨブ6:9 神は私を滅ぼされることを喜ばれるでしょう。彼が手を放して私を切り捨てるなんて！

ヨブは自分の苦しみに対する絶望を表明し、たとえそれが神の不興を買うことであっても死を望みます。

1. 救いの希望: 苦しみの中で神を信頼することを学ぶ

2. 試練を耐え忍ぶ: 神のうちに強さを見つける

1. イザヤ書 43:1-2 - 「しかし今、あなたを創造した者、ヤコブ、イスラエルよ、あなたを形作った者、主はこう言われます。恐れるな、わたしはあなたを贖ったからです。わたしはあなたを名前で呼んだのです。」あなたは私のものです あなたが水の中を通過するとき、私はあなたと一緒にいます、そしてあなたが川を通過するとき、川はあなたを押し流さないでしょう、あなたが火の中を歩いても、あなたは焼かれません、炎は燃え上がりませんあなたは燃えています。」

2. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

ヨブ 6:10 それなら、私はまだ慰めを得られるはずです。そうです、私は悲しみで身をかたくなにしてしまいます。彼を容赦しないでください。私は聖なる方の言葉を隠していなかったからです。

ヨブは悲しみの中でも聖なる方の言葉を隠さないことに慰めを感じます。

1: たとえそれがすぐには分からないとしても、神は悲しみの時に常に慰めを与えてくださいます。

2: 神の言葉は、たとえ苦しみの時にも大切にされ、記憶されるべきです。

1: イザヤ書 41:10 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2: 詩篇 94:19 - 「私の心の思い煩いが多いとき、あなたの慰めは私の魂を元気づけます。」

ヨブ 6:11 わたしが望むべき力とは何でしょうか。そして私の目的は何ですか、延命すべきでしょうか？

ヨブは自分の人生の目的について疑問を抱き、苦しみによる絶望を表現します。

1: 苦しみの時、私たちは神が私たちの力であり希望であり、私たちの人生を導いてくださることを忘れてはなりません。

2: たとえ諦めそうになったとしても、神の計画は私たちの計画よりもはるかに大きいことを思い出し、神に忠実であり続けることが重要です。

1: イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2: 詩篇 145:14 - 主は倒れる者をすべて支え、ひれ伏す者をすべて起こされる。

ヨブ6:12 私の力は石のような強さでしょうか。それとも私の肉体は真鍮でしょうか？

ヨブは自分が石のような強さを持っているのか、それとも真鍮の体を持っているのか疑問に思います。

1. 耐え忍ぶ強さ: ヨブの苦しみにおける強さはどのように私たちにインスピレーションを与えるのか

2. 弱さの中の強さ：ヨブの弱さは神に頼ることをどのように教えられるか

1. コリント人への第二の手紙 12:9-10 - そして彼は私に言った、「私の恵みはあなたに十分です。私の強さは弱さの中で完全にされるからです。」したがって、キリストの力が私の上に宿るように、私はむしろ喜んで自分の弱さを誇りたいと思います。

10. 詩篇 18:2 - 主は私の岩、私の要塞、そして私の救出者です。私の神、私の強さ、私は誰を信頼します。私のバックラー、私の救いの角、そして私の高い塔。

ヨブ6:13 私の助けが私にあるのではないでしょうか？そして知恵は私から完全に追い出されたのでしょうか？

この一節は、助けと知恵が完全に奪われてしまったのかどうかを問うています。

1: 神に助けと知恵を頼るという希望

2: 助けと知恵を求めて神から離れることの危険性

1: ヤコブ 1:5-6 - あなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、その人は、とがめられることなくすべての人に惜しみなく与えてくださる神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。しかし、疑うことなく、信仰を持って尋ねましょう。疑う人は、風に煽られ、翻弄される海の波のようなものだからです。

2: イザヤ書 41:10 - 恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

ヨブ6:14 苦しんでいる人には、その友人が憐れみを示すべきである。しかし彼は全能者への恐れを捨てます。

この一節は、苦しんでいる人は友人たちから同情を示されるべきであり、全能者に見捨てられるべきではないことを示唆しています。

1. 苦しみの時の慰め：困難な時に強さを見つける方法

2. 思いやりの力：困難な時期を乗り越えてお互いを励まし合う

1. ローマ人への手紙 12:15 - 喜ぶ人たちとともに喜び、泣く人たちとともに泣きなさい。

2. ヘブライ 13:5 - お金への執着から自分の人生を守り、自分の持っているもので満足してください。神はこう言われたからです。私は決してあなたを見捨てません。

ヨブ6:15 わたしの兄弟たちは、小川のように欺きを行い、小川の流れのように過ぎ去ります。

ヨブの兄弟たちは川のように欺瞞的に行動し、すぐに消えていきました。

1: 私たちは人間関係において誠実に行動するよう努めなければならず、つかの間の川のようにならないようにしなければなりません。

2: 私たちは、一見信頼できる振る舞いをする人たちに騙されないように注意しなければなりません。

1: エレミヤ 17:9-10 「心は何よりも欺瞞的で、ひどく病んでいます。誰がそれを理解できますか。主であるわたしが心を探り、心を試し、すべての人にその道に従って、神の定めに従って与えます。」彼の行為の成果だ。」

2: 箴言 24:1-2 - 「悪人をねたむな。また、彼らと一緒にいることを望んではいけない。彼らは心は暴力を企み、その口は悩みを語るからである。」

ヨブ6:16 氷のせいで黒くなっているもの、そして雪が隠れているもの。

ヨブは凍った泥と雪の荒涼とした風景を描写しています。

1. 神の創造物：自然の美しさに感謝する

2. 逆境の克服: 困難な状況で強さを見つける

1. 詩篇 19:1 - 「天は神の栄光を宣言し、大空は神のわざを示します。」

2. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな。わたしはあなたとともにいるから、落胆しないでください。わたしはあなたの神だからです。わたしはあなたを強めます。そうです、わたしはあなたを助けます。そうです、わたしは右手であなたを支えます」私の正義について。」

ヨブ記 6:17 暑くなると消えてしまう。暑くなると、その場所から消えてしまう。

ヨブは、暖かさや熱さが物を消滅させ、消耗させるのと同じように、友人たちの慰めや支援が消え去ったことを嘆いています。

1.「消えゆく友人の安らぎ」

2.「サポートの儚さ」

1. ヤコブ 4:14 - 「しかし、あなたは明日何が起こるか知りません。あなたの人生は何ですか？あなたは、少しの間現れて、そして消える霧だからです。」

2. 箴言 14:20 - 「貧しい者は隣人からも嫌われますが、金持ちには多くの友人がいます。」

ヨブ6:18 彼らの道は脇にそらされる。彼らは無駄になり、滅びます。

ヨブは自分の苦しみと苦難、そして自分の道がいかに脇道に逸れているかを嘆きます。

1. 私たちの人生に対する神の計画と道: 予期せぬ事態を理解する

2. 試練における忍耐力：困難にもかかわらず神を信頼する

1. エレミヤ 29:11-14 - わたしはあなたがたのために持っている計画を知っている、と主は言われる、あなたを傷つけず繁栄させる計画、あなたに希望と未来を与える計画。

2. ヤコブ 1:2-4 - 兄弟姉妹の皆さん、さまざまな種類の試練に直面するたびに、それを純粋な喜びと考えてください。信仰の試みが忍耐を生み出すことをあなたは知っているからです。

ヨブ6:19 テマの軍隊は見張り、シバの軍勢は彼らを待っていた。

この一節は、ヨブの軍隊が到着するのを待っているテマとシバの人々を描写しています。

1. 神を待ち望む：逆境における忍耐

2. コミュニティの力: 協力する

1. ヘブライ 10:36 - 「あなたがたには忍耐が必要です。それは、神のご意志を行ったときに、約束のものを受け取ることができるからです。」

2. 伝道者の書 4:9-10 - 「二人は一人よりも優れています。その労苦に対して良い報いがあるからです。もし彼らが倒れても、一人がその仲間を立ち上がらせるでしょう。しかし、倒れて倒れるとき、一人でいる人は不幸です。彼を持ち上げるのは他の人ではありません！」

ヨブ6:20 彼らは期待していたため当惑した。彼らはそこに来て、恥ずかしさを感じました。

人々は成功を期待してヨブのもとにやって来ましたが、彼らは失望し、恥ずかしく思いました。

1. 満たされない期待を手放す - ヨブ記 6:20

2. 失望と恥の克服 - ヨブ記 6:20

1. エレミヤ 29:11 - 「わたしはあなたがたのために持っている計画を知っている、と主は言われる、あなたを傷つけず繁栄させる計画、あなたに希望と未来を与える計画である。」

2. イザヤ書 41:10 - 「だから、恐れるな。わたしはあなたとともにいるから。狼狽することはない。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助けよう。わたしの義の右の手であなたを支える。」

ヨブ6:21 今のところ、あなたがたは無に等しい。あなたがたはわたしが倒れるのを見て恐れている。

ヨブは悲しみと絶望の時期に友人からの支援がなかったことを嘆きました。

1: 悲しみのとき、私たちは神が決して私たちを一人にしないことを知って慰められるべきです。

2: たとえ自分が見捨てられたと感じるときでも、神の愛と憐れみは常に私たちに与えられます。

1: イザヤ書 41:10 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2: 詩篇 23:4 - 「たとえ死の影の谷を歩くとしても、私は悪を恐れません。あなたが私とともにおられるからです。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めます。」

ヨブ6:22 わたしは、「わたしのところに連れてきてください」と言ったでしょうか。それとも、あなたの物質で私に報酬を与えてください？

ヨブ 6:22 のこの一節は、なぜヨブが助けを求めなければならないのか、あるいは苦しみに対して報われなければならないのかを疑問視しています。

1. 「忍耐の力: 苦しみの中でのヨブの信仰を考察する」

2.「恵みの賜物：他者からの助けを受け取ることを学ぶ」

1. ヘブライ 12:1-3 「ですから、私たちは大勢の証人たちに囲まれているのですから、あらゆる重荷と、まとわりつく罪を脇に置いて、定められたレースを忍耐強く走り抜こうではありませんか」私たちの前で、私たちの信仰の創始者であり完成者であるイエスを仰ぎ見ています。イエスは、目の前に置かれた喜びのために、恥を軽んじて十字架に耐え、神の御座の右に座しておられます。」

2. マタイ 5:7 - 「憐れみ深い人たちは幸いです、彼らは憐れみを受けるでしょう。」

ヨブ6:23 それとも、敵の手から私を救い出してくださいますか？それとも、私を強者の手から救い出してくださいますか？

ヨブは敵や自分を支配する権力者たちから救われるよう懇願します。

1. 神は私たちの避け所であり、困った時の力です

2. 神は私たちの救い主であり、救い主です

1. 詩篇 46:1 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に常に存在する助けです。

2. イザヤ書 43:1 しかし今、ヤコブよ、あなたを創造した主、そしてイスラエルよ、あなたを形造られた主はこう言われます。「恐れるな、わたしはあなたを贖ったからである。」私はあなたをあなたの名前で呼びました。あなたは私のものです。

ヨブ 6:24 教えてください。そうすれば、私は黙って、自分がどこで間違いを犯したかを理解させます。

ヨブは神から学び、自分の間違いを理解したいという願望を表明しています。

1. 謙虚になることを学び、神からの知識を求めましょう。

2. 神の知恵を求めることによって、私たちは理解を得ることができます。

1. 箴言 1:7 - 主を畏れることは知識の始まりだが、愚か者は知恵と教えを軽蔑する。

2. ヤコブ 1:5 - もしあなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、神に頼めばよい。神はすべての人に、あら探しをすることなく惜しみなく与えてくださる。そうすれば、知恵は与えられるであろう。

ヨブ 6:25 正しい言葉は何と力強いのでしょう。しかし、あなたの議論は何を非難するのでしょうか？

仕事では、人々が議論しているときに言葉がどれほど効果的であるかが問われています。

1. 義の言葉の力: 私たちの言葉がどのように変化をもたらすことができるか

2. 紛争における優しさの重要性: 議論せずに解決に至るにはどうすればよいか

1. 箴言 15:1 - 「優しい答えは怒りを遠ざけますが、厳しい言葉は怒りを引き起こします。」

2. エペソ人への手紙 4:29 - 「あなた方の口からは、堕落させるような話を出してはなりません。ただ、聞く者に恵みを与えるために、時宜に応じて、築き上げるのに役立つような話だけを出してください。」

ヨブ 6:26 あなたがたは、風のような言葉や絶望的な人の話し方を叱責することを想像しているのか。

ヨブは、自分の言葉が風に吹かれているようなものであるにもかかわらず、友人たちが自分の言葉を正そうとしていることに不満を表します。

1. 言葉の力: 言葉を賢く使う方法

2. 思いやりの重要性: サポートを通じて強さを見つける

1. ヤコブ 1:19-20 - 愛する兄弟たち、このことを知ってください。すべての人は、聞くのが早く、話すのが遅く、怒るのが遅いようにしなさい。人間の怒りは神の義を生み出さないからです。

2. 箴言 12:18 - 軽率な言葉を剣で突き刺すような人がいますが、賢者の舌は癒しをもたらします。

ヨブ6:27 そうだ、あなたがたは父親のいない人たちを圧倒し、友人のために穴を掘っている。

ヨブは父親のいない人々を虐待し、友人のために穴を掘ったとして友人たちを非難します。

1. 友情の力: 私たちの行動が最も近い人々にどのような影響を与えるか

2. 父親のいない人々の世話：信者としての私たちの責任

1. 箴言 17:17: 友はいつでも愛し、兄弟は逆境の時にこそ生まれる。

2. ヤコブ 1:27: 父なる神の前に純粋で汚れのない宗教とは、苦悩している孤児や寡婦を訪問し、世から自分を汚さないようにすることです。

ヨブ6:28 だから、今は満足しなさい、わたしを見てください。なぜなら、私が嘘をついているかどうかはあなたには明らかだからです。

ヨブは自分が真実を語っていることを明らかにしたので、その言葉を受け入れるよう友人たちに懇願します。

1. 苦しみの真っ只中にいても、神の約束によって慰めを得ることができます。

2. 他の人の話を聞くときは、忍耐強く、優雅さを示すべきです。

1. 詩篇 119:76 - 「しもべとの約束どおり、あなたの絶え間ない愛が私の慰めとなりますように。」

2. コリント人への手紙第一 13:4-7 - 「愛は忍耐強く、愛は親切です。それはねたまない、自慢しない、高慢ではありません。他の人の名誉を傷つけない、利己的ではありません、そして自分自身を追求しません。すぐに怒り、悪事を記録しません。愛は悪を喜ばず、真実を喜びます。常に守り、常に信頼し、常に希望し、常に耐えます。

ヨブ6:29 戻ってください、祈ります、不法行為にならないようにしてください。そう、もう一度戻ってください、私の正義がそこにあります。

ヨブは神に許しを与えて義を回復してくださるよう懇願します。

1. 悔い改めの力：神の恵みに立ち返る

2. 義の喜び: 信仰を回復する

1. イザヤ書 1:18 さあ、一緒に論じましょう、と主は言われます。たとえあなたの罪が緋のようであっても、それは雪のように白くなるでしょう。たとえそれらが深紅のように赤いとしても、それらは羊毛のようになるでしょう。

2. 詩篇 51:10 神よ、私の中に清い心を造り、私の中に正しい霊を新たにしてください。

ヨブ6:30 私の舌に不法があるだろうか？私の味覚は倒錯したものを識別できないのでしょうか？

ヨブは自分の言葉や行動の正しさに疑問を抱き、自分の判断が間違っていたのではないかと疑問に思います。

1. 識別力 - 人生における善悪をどのように認識するか。

2. 神から与えられた裁量の賜物 - 日常生活で知恵を活用する方法。

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. ヤコブ 1:5-6 - もしあなたがたの中に知恵が欠けている人がいるなら、あなたは神に求めるべきです。神は、落ち度を見つけずにすべての人に惜しみなく与えてくださいます。そうすれば、知恵は与えられるでしょう。

ヨブ記 7 章では、苦しみに対するヨブの苦悩の反応が続きます。この章では、ヨブは人間の人生の短さと困難について振り返り、深い絶望と救済への切望を表現しています。

第 1 段落: ヨブは、人間の命のはかない性質を認識し、それを雇われ労働者の重労働と夕方を待ち望む使用人の落ち着きのなさに喩えることから始まります (ヨブ 7:1-5)。

第 2 段落: ヨブは激しい苦しみを表現し、彼の夜は落ち着きのなさと苦痛に満ちていると描写しています。彼は肉体的な痛みに圧倒され、悩ましい夢に悩まされています（ヨブ 7:6-10）。

第 3 段落: ヨブは人間に対する神の注意に疑問を抱き、なぜ神が人間をそこまで厳しく監視するのか疑問に思います。彼は、苦しみから少しでも休めることができるように、一瞬でも自分を放っておいてくださいと神に懇願します(ヨブ7:11-16)。

第 4 段落: ヨブは人間の命の短さを熟考し、それをすぐに消えてしまう薄れていく影に例えています。彼は自分の状況に希望が無く、救済のない苦しみのサイクルに陥っていると感じて嘆いています(ヨブ7:17-21)。

要約すれば、

ヨブ記 7 章では次のように述べられています。

続く嘆きは、

そしてヨブが苦しみに応じて表明した質問。

鮮やかなイメージを通して人間の弱さについての考察を強調し、

そして救済を求める嘆願は、神の注意を問うことによって達成されました。

人生の短さと困難に関して示された絶望について言及することは、ヨブ記の苦しみの深さへの探求であり、人間の脆弱性を表す具体化です。

ヨブ記 7:1 地上の人間には、定められた時があるのではないか。彼の日々も雇われの日々のようではないだろうか？

この一節は人生のはかなさを反映しており、人間には定められた時間があるのか、また私たちの日々は雇われ労働者のようなものなのかと問いかけています。

1.「命の儚さを抱きしめて」

2.「地球上の時間を最大限に活用する」

1. ヤコブ 4:14 - 「あなたがたは、明日何が起こるかわからないのに。あなたの命は何ですか。それは蒸気でさえ、少しの間現れて、そして消えてしまいます。」

2. 伝道者の書 3:1-8 - 「天の下では、何事にも季節があり、あらゆる目的に時がある。生まれるのに時があり、死ぬのに時があり、植えるのに時があり、摘み取るのに時がある」植えられたものを育てる; 殺すのに時があり、癒すのに時がある; 打ち砕くのに時があり、築き上げるのに時がある; 泣くのに時があり、笑うのに時がある; 嘆くのに時があり、踊る時、石を捨てる時、石を集める時、抱き合う時、抱き合うのを控える時。」

ヨブ 7:2 しもべが日陰を切望するように、雇い人が自分の働きの報酬を求めるように、

ヨブは苦しみから解放されることを切望しており、勤勉の報酬を切望しています。

1. 休息の快適さ: 疲労感の中に満足感を見出す

2. 忠実さの報い：神の備えの約束

1. 詩篇 23:2-3 「主は私を緑の牧草地に寝かせ、静かな水辺に導き、私の魂を回復してくださいます。御名のために義の道に私を導いてくださいます。」

2. ヘブライ 11:6 「信仰がなければ、神を喜ばせることは不可能です。神に近づこうとする者は、神が存在し、神がご自分を求める者たちに報いてくださることを信じなければなりません。」

ヨブ 7:3 このように、私は何ヶ月も虚栄心を持ち、退屈な夜が私に与えられています。

ヨブは、終わりのない苦しみに耐えてきたことに対する不満を表明しています。

1. 私たちは人生で直面する困難をコントロールすることはできませんが、このような時期でも神の変わらぬ愛と臨在の中で慰めを受けることができます。

2. たとえ現時点ではそれが見えなくても、神は私たちの苦しみに対してもっと大きな目的を持っておられます。

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。

2. 詩篇 34:18 - 主は心の打ち砕かれた者の近くにいて、心の打ちひしがれた者を救ってくださいます。

ヨブ記 7:4 横になるとき、私は言います、「いつ起きたら夜が明けるでしょうか」。そして私は夜が明けるまで、あちこちに投げることでいっぱいです。

この節は、苦しみから解放されたいというヨブの願望について、不眠を通して表現されています。

1: 人生の試練に打ちのめされているときでも、私たちは神を信頼できます。

2: 苦難の時に私たちは神の慰めの約束に頼ることができます。

1: イザヤ書 40:31 「しかし、主を待ち望む者たちは力を新たにし、鷲のように翼を広げて乗り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

2: 詩篇 55:22 - 「あなたの重荷を主にゆだねなさい。そうすれば主はあなたを支えてくださるでしょう。主は義人が動かされるのを決して許されません。」

ヨブ 7:5 私の肉体は虫と塵の塊で覆われています。肌が傷ついて、醜くなってしまった。

ヨブの苦しみは非常に大きく、彼の体は虫や塵の塊で覆われていました。

1. 人生が困難になったとき: 弱さの中に強さを見つける

2. 人生の苦難を乗り越える：苦しみの中に希望を見つける

1. コリント人への第二の手紙 12:9-10 - しかし、彼は私に言った、「私の力は弱さの中で完全に発揮されるので、私の恵みはあなたには十分です。」ですから、キリストの力が私の上に宿るように、私はますます喜んで自分の弱さを誇りましょう。ですから、私はキリストのために、弱さ、侮辱、困難、迫害、災難に甘んじます。なぜなら、私が弱いとき、私は強いからです。

2. 詩篇 77:1-2 - 私は神に向かって大声で叫びます、神に向かって大声で叫びます、そうすれば神は私の声を聞いてくださいます。苦難の日、私は主を求めます。夜になっても私の手は疲れることなく伸びています。私の魂は慰められることを拒否します。

ヨブ記 7:6 わたしの日々は機織りの杼よりも早く、希望もなく過ごします。

ヨブは人生の短さと希望のなさについて思い返します。

1. 人生のはかなさ - 人生のはかない性質と、与えられた時間を最大限に活用することの重要性について。

2. 絶望の真っ只中の希望 - 痛みと悲しみの真っ只中でも、人生に希望と喜びを見つけることについて。

1. ヘブライ 4:7-11 - 地上での時間を最大限に活用することの重要性を思い出させます。

2. ローマ 12:12 - 希望を持って喜び、苦難を忍耐し、祈り続けることの大切さ。

ヨブ記 7:7 ああ、私の人生は風であることを覚えておいてください。私の目はもう良いものを見ることができなくなります。

この一節は、自分の人生はほんの一瞬であり、もはや良いことを経験することはできないというヨブの認識を語っています。

1. 「人生のはかなさ: 不確実性に直面しても神の愛を信頼する」

2. 「今この瞬間を生きる：人生の贈り物に感謝する」

1. 伝道者の書 1:2 - 虚栄の中の虚栄、説教者は言います、虚栄の中の虚栄心！すべては虚栄心だ。

2. イザヤ書 40:6-8 - 「叫びなさい」という声が聞こえます。そして彼は言った、「何を泣けばいいの？」すべての肉は草であり、その美しさはすべて野の花のようです。主のいぶきがその上に吹くと、草は枯れ、花はしぼみます。確かに人々は草です。草は枯れ、花はしぼみますが、私たちの神の言葉は永遠に残ります。

ヨブ記 7:8 私を見た人の目は、もう私を見ないでしょう。あなたの目は私の上にありますが、私はそうではありません。

ヨブは自分の人生と、かつて彼を見ていた人たちに自分の姿が見えなくなったことを振り返ります。

1: たとえ愛する人たちに見られなくなったとしても、神が常に私たちを見守ってくれていると知ると、私たちは皆安心することができます。

2: 自分の命はいつでも奪われる可能性があるので、自分の命を当たり前のことだと考えるべきではありません。

1: 詩篇 139:1-4 「主よ、あなたは私を捜し、私を知っておられます。私が座るときも立ち上がるときもご存じです。遠くから私の考えを見分けてくださいます。あなたは私の道と横たわっている私の道を探して、 「私のすべての道を知っています。私の舌に言葉が出る前から、見よ、主よ、あなたはそれを完全に知っています。」

2: 箴言 15:3 「主の目はどこにでもあり、悪人も善人も見張っている。」

ヨブ記 7:9 雲が消え去ってしまうように、墓に下る者は、もはや上って来ることはできない。

人間は必ず死ぬものであり、地上での命は短いものです。

1: 私たちは地上での時間を最大限に活用し、心を尽くして神に仕えなければなりません。

2: 地上の命は短いですが、私たちは神との永遠の命の希望を持っています。

1: 伝道の書 7:2 - 死はすべての人の運命であるため、宴会の家に行くよりも弔いの家に行く方が良いです。生きている人はこのことを心に留めるべきです。

2: 詩篇 90:12 - ですから、知恵の心を得るために、自分の日数を数えることを教えてください。

ヨブ 7:10 彼はもはや自分の家に戻ることはなく、もはや自分の居場所を知ることもない。

ヨブは人生の短さを振り返り、自分は死んで故郷にも戻れず、自分のことを覚えていてくれることもないことを認識します。

1. 人生のはかなさ: 今ある瞬間を大切に

2. レガシーの力: 私たちが去った後の世界にどのような影響を与えるか

1. 詩篇 103:15-16 人間の日々は草のようです。彼は野の花のように咲き誇ります。なぜなら、風がその上を通り過ぎると、それは消え去り、その場所はもはや分からないからです。

2. 伝道の書 3:2 生まれる時と死ぬ時。植える時があり、植えられたものを引き抜く時がある。

ヨブ 7:11 したがって、私は口を慎みません。私は霊の苦しみの中で話します。私は心の苦しさで不平を言います。

ヨブは心の中の動揺と挫折感を表現します。

1: 困難な時でも神を信頼する

2: 苦しみの中に希望を見つける

1: ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2: 詩篇 34:18 - 主は心の打ち砕かれた者の近くにおられます。そして悔い改めた精神を持つ者を救いなさい。

ヨブ 7:12 あなたが私を見守ってくださる私は海ですか、それともクジラですか。

ヨブは神が常に自分を監視していることに疑問を抱き、自分はそのような注意を必要とする海なのかクジラなのかを尋ねます。

1. 神の揺るぎない見張り: ヨブ記 7:12

2. 神の絶え間ない臨在の祝福

1. 詩篇 139:1-12

2. ローマ人への手紙 8:28-39

ヨブ 7:13 私が、「私のベッドが私を慰めてくれるでしょう。私の寝椅子が私の不平を和らげてくれるでしょう。」と言うとき、私は言います。

ヨブは神の正義に疑問を抱き、苦しみを表明しています。

1: 苦しみにもかかわらず神の正義を信頼する

2: 逆境の中で神の慰めに頼る

1: 2 コリント 1:3-4 私たちの主イエス・キリストの父なる神、憐れみの父であり、あらゆる慰めの神がほめたたえられますように。いかなる苦難の中でも、私たち自身が神によって慰められる慰めをもって。

2: 詩篇 34:18 主は心の打ち砕かれた者の近くにいて、心の打ちひしがれた者を救ってくださいます。

ヨブ 7:14 それから、あなたは夢で私を怖がらせ、幻で私を怖がらせます。

ヨブは自分の苦しみの厳しさと神に圧倒されている感覚について嘆きました。

1. 神は私たちを圧倒するつもりはない - 神はビジョンや夢で私たちを怖がらせるつもりはなく、むしろ私たちを平和と希望の場所に導くつもりであることを思い出させます。

2. 苦しみを受け入れる - 苦しみを神の計画の一部として受け入れ、その中で平和、喜び、希望を見つける方法を学ぶことを教えます。

1. 詩篇 34:18 - 「主は心の打ち砕かれた者に近づき、霊の打ちひしがれた者を救ってくださいます。」

2. イザヤ書 43:2 - 「あなたが水の中を通るとき、わたしはあなたとともにいます。あなたが川を通るとき、川はあなたを押し流さないでしょう。あなたが火の中を歩くとき、あなたは焼かれることはありません。炎があなたを燃え上がらせることはありません。」

ヨブ 7:15 それで、私の魂は命よりも絞め殺されること、そして死を選ぶのです。

ヨブのこの一節は、彼が感じた絶望と絶望感を反映しており、命の代わりに死を望んでいます。

1.「絶望の谷の人生: ヨブ記 7:15 に希望を見つける」

2. 「死が命よりも優れていると思われるとき: ヨブ記 7:15 の慰め」

1. ローマ 5:3-5 - 「それだけではなく、苦しみが忍耐を生み、忍耐が人格を生み、人格が希望を生むことを知っているので、私たちは苦しみを喜びます。」

2. 第一コリント 15:55-57 - 「死よ、あなたの勝利はどこにありますか。死よ、あなたのとげはどこにありますか。」

ヨブ 7:16 私はそれが大嫌いです。私はいつも生きているわけではありません。私を一人にさせてください。私の日々は虚しいからです。

ヨブは人生に対する不満と、日々の虚しさから一人になりたいという願望を表明します。

1.「人生の虚しさ：今この瞬間に満足感を見つける」

2.「人生の葛藤を手放すことを学ぶ」

1. 伝道の書 3:1-8

2. 詩篇 37:7-11

ヨブ 7:17 あなたは人間を讃えるべきではありませんか。それであなたは彼に心を寄せるべきだと思いますか？

人間は神に比べれば取るに足らない存在ですが、それでも神は人間を愛し大切にされています。

1. 神の計り知れない愛: 人間に対する神の配慮の深さを理解する

2. 価値の不思議: 取るに足らない人間にもかかわらず、人間の重要性を認識する

1. 詩篇 8:3-4、「私はあなたの天、あなたの指の働き、あなたが定められた月と星のことを考えます。あなたが心に留めておられる人間とは何ですか。そして人の子、あなたが彼を訪ねるとは？」

2. イザヤ書 40:15-17、「見よ、国々はバケツの一滴のようなもので、天秤の小さな塵のように数えられる。見よ、神は島々を非常に小さなものとして取り上げる。そしてレバノンはそうではない」 」

ヨブ 7:18 それなのに、あなたは毎朝彼を訪ね、あらゆる瞬間に彼を試みるべきですか。

神は毎朝私たちを訪れ、あらゆる瞬間に私たちを試します。

1. 神の毎日の訪問: あらゆる瞬間に力を求めて神に頼る

2. 試練の時に神を信頼する: 神の変わらぬ愛に慰めを見つける

1.詩篇121:1-2 「目を上げて、わたしは丘を仰ぐ。わたしの助けはどこから来るのか。わたしの助けは来る。天地を造られた主のもとから。」

2. イザヤ書 40:29-31 「主は気弱な者に力を与え、無力な者を強める。若者も気を失い疲れ果て、若者も疲れ果てる。しかし、主を待ち望む者は力を新たにし、鷲のように翼を広げて乗り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

ヨブ 7:19 あなたはいつまで私から離れず、私がつばを飲み込むまで私を一人にさせないのですか。

ヨブは神が自分の苦しみを取り除き、放っておいてくださることを切望しています。

1. 神は苦しみの中で私たちと共におられます - ヨブ 7:19

2. 重荷を神に手放す - ヨブ 7:19

1. ローマ 8:18 - 私は、今の苦しみは、私たちに明らかにされる栄光に比べれば価値がないと考えているからです。

2. コリント人への第二の手紙 4:17 - この軽い一時的な苦しみは、どんな比較にも勝る永遠の栄光の重みを私たちに備えているからです。

ヨブ記 7:20 私は罪を犯しました。人間を守る者よ、私はあなたに何をすればよいでしょうか？なぜあなたは私を自分自身の重荷として、あなたに対するしるしとして置いたのですか？

この一節は、ヨブが自分の罪を認識し、なぜ神が彼にそのような苦しみを与えたのかについての疑問を語っています。

1. 人生の試練: 困難を認識し、克服する

2. 罪の重荷を負う: 主のうちに強さを見つける

1. ピリピ 4:13 - 「私を強めてくださるキリストによって、私は何でもできるのです。」

2. ヤコブ 1:2-4 - 「さまざまな試練に遭っても、それをすべて喜びと考えなさい。信仰の試練が忍耐を生み出すことを知っているからです。」

ヨブ 7:21 それなのに、なぜあなたは私の罪を赦し、私の咎を取り除かないのですか。今は塵の中で眠ろう。そうすれば、あなたは朝に私を捜すでしょうが、私はそうではありません。

ヨブは、なぜ神が自分の罪を赦して咎を取り去らないのかと疑問に思いますが、最終的には自分が死に、朝になると神が自分を探してくださることを悟ります。

1. 人生は短いということを認識する: 償いをする必要性

2. 神の許しの招き: 救いの機会

1. 詩篇 90:12: ですから、知恵に心を注ぐことができるように、自分の日数を数えるよう教えてください。

2. ローマ人への手紙 6:23: 罪の報酬は死だからです。しかし神の賜物は、私たちの主イエス・キリストによる永遠の命です。

ヨブ記 8 章には、ヨブの嘆きに対するヨブの友人ビルダドの反応が描かれています。ビルダドは神の正義についての見解を示し、あらゆる悪行を悔い改めて神の好意を求めるようヨブに勧めます。

第 1 段落: ビルダドはヨブの言葉を叱責することから始まり、傲慢から発言し、神の誠実さに挑戦していると非難します。彼は、神は正義であり、正義を曲げることはないと主張します(ヨブ8:1-7)。

第 2 段落: ビルダッドは祖先の知恵を活用し、悪を蒔く者は滅びを刈り取ることを強調します。彼はヨブに神を求めて悔い改めるよう奨励し、そうすれば神は彼を回復してくださると保証した(ヨブ8:8-22)。

要約すれば、

ヨブ記第 8 章では次のように述べられています。

応答、

そしてヨブの苦しみに反応してビルダドが提供した視点。

原因と結果を強調することで表現される神の正義への信念を強調し、

そして神を求めることを奨励することによって達成される悔い改めを促すことです。

神の誠実さへの疑問に関して示された叱責について言及することは、ヨブ記の中での苦しみについてのさまざまな視点の探求を神学的に反映していることを表しています。

ヨブ8:1 そこでシュヒ人ビルダドは答えて言った。

ビルダドはヨブがなぜ苦しんでいるのかについて自分の意見を述べてヨブに答えます。

1. 神の道は私たちの道よりも高いので、たとえ理解できなくても神の計画を信頼すべきです（イザヤ55:8-9）。

2. 最も暗い時代であっても、神には常に希望があります(エレミヤ29:11)。

1. イザヤ書 55:8-9 - 「私の思いはあなたの思いではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われます。天が地より高いように、私の道はあなたの道や私の考えよりも高いからです」あなたの考えよりも。

2. エレミヤ 29:11 - 「わたしはあなたがたのために持っている計画を知っているからです、と主は言われる、あなたに将来と希望を与えるために、悪ではなく福祉の計画を立てている。

ヨブ記 8:2 あなたはいつまでこれらのことを話すつもりですか。あなたの口の言葉はいつまで強い風のようでしょうか？

ビルダドはヨブの苦しみとそれがいつまで続くのか疑問に思っています。

1. 言葉の力: 私たちのスピーチが私たちの生活に与える影響

2. 人生の不確実性: 答えがないときに私たちができること

1. 箴言 18:21 「死も生も舌の力に左右される」

2. イザヤ書 55:8-9 「私の思いはあなたの思いではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われます。天が地より高いように、私の道はあなたの道よりも高いからです。あなたの考えより私の考え。」

ヨブ 8:3 神は裁きを曲げるのでしょうか。それとも全能の変態が正義を行うのか？

ヨブは神が正義と裁きを歪曲するのではないかと疑問を呈します。

１：神の正義を疑ってはなりません。

2: 神の正義は完全ですが、私たちの正義には欠陥があります。

1: ローマ人への手紙 12:19 - 親愛なる友人たち、復讐をしないでください。神の怒りを受ける余地を残してください。こう書いてあるからです。わたしが報います」と主は言われます。

2: 詩篇 9:7-9 - しかし、主は永遠に王座に座っておられます。彼は裁きのための王座を確立しました。神は正義をもって世界を裁きます。彼は人々を公平に裁きます。主は抑圧されている人々にとっての避難所であり、苦難の時の砦です。

ヨブ8:4 あなたの子供たちが彼に対して罪を犯し、その罪のために神が彼らを捨てたなら、

神は罪と反逆を罰しますが、同時に憐れみも示します。

1: 神の懲らしめは愛の賜物

2: 蒔いたものを刈り取る

1: 箴言 3:11-12 - 「わが子よ、主の懲らしめを軽蔑してはならない。またその叱責に憤慨してはならない。主は父として愛する子として、愛する者を懲らしめられるからである。」

2: ヘブライ 12:5-6 「そして、あなたは息子としてあなたに呼びかけたあの励ましの言葉を忘れています。「わが子よ、主の懲らしめを軽視してはいけない。主があなたを叱責しても気を落とさないでください。主はこうだからです」彼は愛する人を懲らしめ、息子として受け入れたすべての人を懲らしめます。

ヨブ 8:5 もしあなたが時々神を求め、全能者に祈りを捧げるなら。

この聖句は、必要なときに神に祈ることの重要性を強調しています。

1. 困難な時に神に頼る：祈りの中で強さと慰めを見つける

2. 神に手を差し伸べる: 神の導きを求めることの利点

1. イザヤ書 40:28-31 - 「知らないのですか？ 聞いていませんか？ 主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は疲れたり疲れたりすることがなく、彼の理解は誰にもできません」 「主は疲れた者に力を与え、弱い者に力を加えてくださる。若者でさえ疲れ、疲れ果て、つまずき、倒れる。しかし、主に望みを持つ者は力を新たにする。彼らは鷲のように翼を広げて飛び立つ。」彼らは走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

2. 詩篇 18:1-6 - 「主よ、わたしの力よ、わたしはあなたを愛しています。主はわたしの岩、わたしの要塞、わたしの救出者です。わたしの神はわたしの岩、わたしの避難所、わたしの盾、わたしの角です。救い、私の砦。私は称賛に値する主を呼び求めた。そうすれば私は敵から救われた。死の綱が私を絡め取り、破壊の激流が私を圧倒した。墓の綱が私に巻きついた。 」

ヨブ 8:6 もしあなたが清くて正しいなら。きっと今、彼はあなたのために目覚め、あなたの正義の住まいを繁栄させるでしょう。

ヨブ記のこの節は、人が清く正しくであれば、神は義の住処を繁栄させるであろうことを示唆しています。

1. 義に対する神の報酬: 豊かな人生を送る方法

2. 純粋さの力: 神への信頼がいかに豊かな人生につながるか

1. 詩篇 1:1-3 - 悪人の計らいに従って歩まず、罪人たちの道を妨げず、あざける者の座に座らない人は幸いです。しかし、彼の喜びは主の律法であり、昼も夜も主の律法を黙想しています。神は、水の流れのほとりに植えられ、季節に応じて実を結び、葉が枯れることがない木のようなものです。彼は何をするにしても成功します。

2. エレミヤ 17:7-8 - 主を信頼する人、主を信頼する人は幸いです。彼は水のほとりに植えられ、流れのほとりに根を張り、葉が緑色を保つので暑さが来ても恐れず、実を結ぶのをやめないので干ばつの年にも心配しない木のようなものである。 。

ヨブ 8:7 たとえあなたの始まりは小さかったとしても、あなたの最後の終わりは大いに大きくなるはずです。

始まりはささやかなものであったにもかかわらず、ヨブは人の将来は過去よりも偉大になる可能性があると励ましています。

1.「小さな始まりから素晴らしいことが生まれる」

2.「神は努力する者に報いる」

1. ルカ 16:10 - 「最も小さいことに忠実な人は、多くのことにも忠実です。そして、最も小さいことに不正を行う者は、多くのことにも不正です。」

2. 箴言 22:29 - 「あなたは自分の仕事に熱心な人であることがわかりますか。彼は王たちの前に立ちますが、卑劣な人々の前には立たないでしょう。」

ヨブ 8:8 どうか、昔のあなたに祈ります。彼らの先祖を捜す備えをしてください。

この聖句は、長老たちやその先祖から助言や知恵を求めるよう勧めています。

1. 賢者の知恵: 私たちの前の世代から洞察を得る方法

2. 伝統の力: 過去を理解することが未来を形作るのにどのように役立つか

1. 箴言 16:31、「白髪は栄光の冠、それは正しい生活の中で得られるものである。」

2. 詩篇 78:5-7、「神はヤコブのために法令を制定し、イスラエルに律法を定めました。それを私たちの先祖に命じて、子供たちに教えるよう命じました。そうすれば、次の世代が、まだ生まれていない子供たちも含めて、彼らのことを知ることができます。そうすれば、彼らは神を信頼し、神の行いを忘れず、神の命令を守るでしょう。」

ヨブ 8:9 (私たちは昨日のことを知っているだけで、何も知らないのです。なぜなら、私たちの地上での日々は影に過ぎないからです:)

この一節は人間の人生のはかない性質について語り、私たちがここにいるのはほんの短期間であり、多くを知っているわけではないことを思い出させます。

1. 「死すべき運命を忘れないでください: 人生を当然だと思わないでください」

2.「永遠の光の中で生きる：私たちの短い人生を超えて見る」

1. ヤコブ 4:14 - 「あなたがたは、明日何が起こるかわからないのに。あなたの命は何ですか。それは蒸気でさえ、少しの間現れて、そして消えてしまいます。」

2. 伝道者の書 3:11 - 「神はその時代にすべてのものを美しくされました。また、神が最初から最後まで造られた業を誰も知ることができないように、神は彼らの心の中に世界を定めました。」

ヨブ 8:10 彼らはあなたに教え、あなたに伝え、心から言葉を発しないでしょうか。

この一節は、他の人からのアドバイスは心からのものであるため、注意深く耳を傾けるよう読者に勧めています。

1: たとえ他人の意見に同意できない場合でも、私たちは他人から学ぶことができます。

2: 私たちは時間をかけて自分の世話をしてくれる人のアドバイスに耳を傾けるべきです。

1: ピリピ 4:5 - 「あなたの優しさをすべての人に明らかにしましょう。主は近くにおられます。」

2: 箴言 11:14 - 「導きのないところに民は倒れるが、助言者が豊富にあれば安全である。」

ヨブ 8:11 い草はぬかるみなく成長できるでしょうか。旗は水なしでも育ちますか？

ヨブの質問は、イグサと旗の成長にとって水と泥の重要性を強調しています。

1: 神は私たちの必要を満たしてくださいます。

2: 成長には育成が必要です。

1: 詩篇 23:2 - 神は私を緑の牧草地に横たわらせ、静かな水辺に私を導かれます。

2: マタイ 11:28 - すべて、働き、重荷を負っている者は、わたしのもとに来なさい。そうすれば、わたしはあなたたちを休ませてあげます。

ヨブ記 8:12 それはまだ青く、伐採されない限り、他の草より先に枯れてしまいます。

ヨブは苦しみの中で人生がいかに早く終わるかを考えるようになりました。

1. 人生のもろさを理解し、一瞬一瞬を大切にする。

2. 死に備え、人生を最大限に生きる。

1. ヤコブ 4:14 - 明日何が起こるかさえわかりません。あなたの人生は何ですか？あなたは一瞬現れて消える霧です。

2. 詩篇 90:12 - 知恵の心を得るために、自分の日数を数えるよう教えてください。

ヨブ 8:13 神を忘れる者たちの道も同様です。そして偽善者の希望は消え去るだろう。

神を忘れた人には永続する希望はなく、偽善者の希望は打ち砕かれるでしょう。

1. 神を忘れないでください: 神を忘れないことの重要性と、それがどのように永続的な希望につながるかについて。

2. 偽善者の希望: 偽善者であることの危険性と、それがどのようにして滅びる希望につながるかについて。

1. 詩篇 37:7-9 - 「主の前に静まり、忍耐強く主を待ちなさい。人々が自分の道で成功したとき、彼らが邪悪な計画を実行したとき、心配してはなりません。怒りを慎み、憤りを捨ててください。心配しないでください」それは悪につながるだけです。悪を行う者は滅ぼされますが、主に望みを持つ者は国を受け継ぐからです。」

2. ローマ人への手紙 12:19 - 「親愛なる友人たち、仕返しをしないでください。むしろ、神の怒りを受ける余地を残しておきなさい。『復讐するのはわたしの仕事である。わたしが報復する、と主は言われる』と書いてあるからです。」

ヨブ 8:14 その希望は打ち砕かれ、その信頼は蜘蛛の巣となる。

ヨブの希望と信頼は蜘蛛の巣に例えられて打ち砕かれます。

1. 自分自身ではなく神に頼ることをどのように学ぶことができるか

2. 私たちの困難にもかかわらず、私たちの生活における神の主権。

1. イザヤ書 40:28-31 - 「あなたは知らなかったのですか。聞いたことはありませんか。主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は気を失うことも、疲れることもありません。彼の理解力は探ることができません。主は、永遠の神、地の果ての創造者です。」気弱な者には力を与え、力のない者には力を増す。若者でさえ気を失い、疲れ果て、疲れ果てるだろう。しかし、主を待ち望む者は力を新たにし、翼を持って立ち上がるだろう。鷲のように、走っても疲れず、歩いても気絶しない。」

2. ローマ 5:3-5 - 「それだけではなく、苦しみが忍耐を生み、忍耐が品性を生み、品性が希望を生み、希望が私たちを恥じることがないことを知っているので、私たちは苦しみを喜んでいます。なぜなら、神の愛が私たちを恥じさせないからです。私たちに与えられた聖霊を通して私たちの心に注がれています。」

ヨブ 8:15 彼は自分の家に寄りかかるが、それは耐えられない。彼はそれをしっかりと持つが、それは耐えられない。

ヨブの自分の強さに対する自信は脆く、儚いものです。

1. 人生はもろくて不安定であり、私たちの唯一の希望は神にあるということを忘れないでください。

2. 信仰を成長させ、神を信頼することは、困難な時期であっても平和と安全をもたらします。

1. ヨブ 19:25-26 私に関して言えば、私の救い主は生きておられ、最後には彼が地の上に立たれることを知っています。そして、私の皮膚がこのように破壊された後でも、私は私の肉体の中で神を見るでしょう。

2. 詩篇 46:1 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今まさに助けてくださるのです。

ヨブ 8:16 その人は太陽の前では青く、その枝は庭に伸びています。

ビルダッドは、若くて花が咲き、庭で人生が花開いている人のことを話します。

1. 若さと再生の力: 新しい始まりの美しさと若々しいエネルギーの可能性を探求します。

2. いのちの園を耕す：私たちの生活の中で神の愛が成長し、どのようにして他の人に祝福を与えることができるかを例示します。

1. 詩篇 1:3 - 彼は水の川のほとりに植えられ、季節に応じて実を結ぶ木のようになる。彼の葉も枯れることはない。そして彼の行うことはすべて成功するでしょう。

2. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

ヨブ 8:17 その根は山に巻き付いており、石の場所を見つめている。

この一節は、人の根が石の山に巻き付いており、石の位置がわかるという内容です。

1: 私たちは皆、何かに根ざしており、私たちの強さと安定の本当の源を思い出すことが重要です。

2: 自分がどこから来たのかを決して忘れず、常に人生において平和と快適な場所を見つけるように努めてください。

1: エペソ人への手紙 6:10-11 - 最後に、主とその偉大な力において強くなりましょう。悪魔の陰謀に立ち向かうことができるように、神の完全な武具を身に着けてください。

2: イザヤ書 41:10 - だから恐れないでください。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

ヨブ8:18 もし彼が彼をその場所から滅ぼすなら、それは彼を否定して、「私はあなたを見たことがない」と言うでしょう。

ビルダドはヨブに、神が彼をその場所から滅ぼすなら、神は彼を否定するだろうと言い、ヨブが神の好意にないことを暗示します。

1. 神は私たちの状況に関係なく、常に私たちの人生を支配しており、計画を持っています。

2. 神はご自分に従う者に対して忠実であり、決して私たちを否定しません。

1. ローマ 8:28 - 「そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神がすべてのことにおいて益となるように働いてくださることを知っています。」

2. イザヤ書 49:15-16 - 「母親が自分の胸に抱いた赤ん坊を忘れ、自分が産んだ子を憐れまないことができるでしょうか。彼女は忘れても、私はあなたを忘れません。見よ、私は手のひらにあなたを刻みました」私の手で、あなたの壁は常に私の前にあります。」

ヨブ 8:19 見よ、これが彼の道の喜びであり、地から他の者が成長するであろう。

ビルダドはヨブに、現在の状況は困難ではあるが、やがて新たな機会が地球から生まれることを思い出させます。

1. 彼の道の喜び：困難な状況を乗り越えて神があなたを導いてくださると信頼してください

2. 新たな機会: 困難な時代でも希望を失わないでください

1. イザヤ書 43:18-19 - 以前のことを思い出したり、昔のことを考えたりしてはなりません。見よ、私は新しいことをしている。今それが湧き出ています、あなたはそれを認識しませんか？荒野や砂漠の川に道を作ります。

2. ローマ 8:18 - 私は、今の苦しみは、私たちに明らかにされる栄光に比べれば価値がないと考えているからです。

ヨブ 8:20 見よ、神は完全な人を捨てたり、悪を行う者を助けたりはしない。

神は義人を拒みませんが、悪人を助けません。

1. 神の正義: 正義の報酬と悪の結果

2. 義の力: 神の保護と導きを信頼する

1. 詩篇 34:15-16: 主の目は義人に注がれ、その耳は彼らの叫びに耳を傾ける。主の御顔は悪を行う者たちに向けられ、彼らの記憶を地上から絶つためにある。

2. ペテロ第一 3:12: 主の目は義人に注がれ、その耳は彼らの祈りに耳を傾けるが、主の御顔は悪を行う者に向けられるからである。

ヨブ 8:21 彼があなたの口を笑いで満たし、あなたの唇を喜びで満たすまで。

この一節は、神が私たちの口を笑いで満たし、唇を喜びで満たしてくださることについて語っています。

1.「主の喜びが私たちの力です」

2.「神は私たちの喜びの源です」

1. イザヤ書 61:3 - シオンで悲しむ人々に、灰の代わりに美しい頭飾りを、悲しみの代わりに喜びの油を、かすかな霊の代わりに賛美の衣を与えるために。

2. 詩篇 30:11-12 - あなたは私の悲しみを踊りに変えてくださいました。あなたは私の荒布を解き、喜びを私に着せてくれました。私の栄光があなたの賛美を歌い、沈黙しないようにするためです。おお、私の神、主よ、私は永遠にあなたに感謝します！

ヨブ8:22 あなたを憎む者は恥を被るであろう。そして悪者の住処は無くなるであろう。

神は他人に不当な扱いをする者たちに裁きを下し、邪悪な者たちの家は破壊されます。

1: イエスは私たちに敵を愛することを教えましたが、正義は神によって果たされるとも教えました。

2: 神はあざけられることはなく、悪を選ぶ者は滅ぼされます。

1: ローマ人への手紙 12:17-21 - 誰に対しても悪で悪を返すのではなく、すべての人の目に何が尊いのかを考えてください。可能であれば、それがあなた次第である限り、すべての人たちと平和に暮らしてください。愛する人よ、決して自分自身に復讐しないでください。神の怒りが来る余地を残してください。 「復讐はわたしのなす、わたしが報復する」と主は言われるからである。いいえ、敵がお腹を空かせているなら、彼らに食事を与えてください。彼らが喉が渇いたら、何か飲み物を与えてください。そうすることで、彼らの頭に燃える石炭が積み重なることになるからです。悪に負けるのではなく、善をもって悪を克服してください。

2: 黙示録 21:3-4 - そして、私は王座から「見よ、神の家は人間の中にある」という大きな声を聞いた。彼は彼らとともに住むだろう。彼らは神の民となり、神ご自身が彼らとともにおられるでしょう。彼は彼らの目から涙をすべてぬぐってくれるでしょう。死はもはや存在しません。最初のものは過ぎ去ったので、嘆きも泣きも痛みももうなくなります。

ヨブ記 9 章では、ビルダドの言葉に対するヨブの反応が続きます。この章では、ヨブは神の力の巨大さと不可解さを振り返り、自分の苦しみの正義について疑問を呈します。

第 1 段落: ヨブは、神の無限の知恵と力のために神と争うことは不可能であることを認めています。彼は、神がどのように山を動かし、地震を引き起こし、太陽や星に命令することができるかを説明しています(ヨブ9:1-10)。

第 2 段落: ヨブは神の前で自分の訴訟を訴えることができないことに絶望を表明する。彼は、たとえ自分が無実だったとしても、自分に対する神の告発に答えることはできないだろうと嘆いています(ヨブ9:11-20)。

第 3 段落: ヨブは、人間の苦しみが不当に見えることを振り返り、義人も悪人も災難に直面する可能性があることに注意します。彼は、悪を行う者がしばしば罰せられないのに、なぜ罪のない人々が苦しむのかを疑問視しています(ヨブ9:21-24)。

第 4 段落: ヨブは、全能の神が統治する世界における無力感を表明します。彼は、たとえ憐れみを懇願したとしても、神は理由もなく彼を苦しめるだろうと信じています(ヨブ9:25-35)。

要約すれば、

ヨブ記第 9 章では次のように述べられています。

反省を続けると、

そしてヨブが苦しみに応じて表明した質問。

神の力を熟考することで畏怖の念を強調し、

そして人間の苦しみの公平性を問うことによって達成される正義と格闘します。

自分の訴訟を訴える際に示される無力感について言及することは、ヨブ記における実存闘争、苦しみの深さへの探求を表す具体化である。

ヨブ9:1 そこでヨブは答えて言った。

ヨブはこの箇所で深い悲しみと苦しみを表現しています。

1. たとえ苦しみの最中であっても、私たちは神を信頼すべきです。

2. 困難な時期を乗り越えて神を信頼したヨブの例から、私たちは学ぶことができます。

1. ローマ 5:3-5 - 「それだけではなく、苦しみが忍耐を生み、忍耐が品性を生み、品性が希望を生み、希望が私たちを恥じることがないことを知っているので、私たちは苦しみを喜びます。私たちに与えられた聖霊を通して私たちの心に注がれています。」

2. ヤコブ 1:2-4 - 「兄弟たちよ、さまざまな種類の試練に遭遇したとき、それをすべて喜びと考えてください。信仰の試みが堅固さを生み出すことをあなたは知っているからです。そして、堅固さが最大限の効果を発揮するようにしましょう。完璧で完全で、何も欠けていない。」

ヨブ 9:2 それが真実であることは知っていますが、人はどのようにして神に対して正しくあるべきでしょうか。

この一節は、人はどのようにして神に対して正しくあり得るのかを問いかけています。

1.「神の目に正しく生きる」

2. 「神の目に正しいとはどういう意味ですか?」

1. イザヤ書 64:6 - 「わたしたちは皆、汚れた者のようになり、正しい行いはすべて不潔なぼろ布のようになり、葉のようにしなび、風のように罪がわたしたちを吹き飛ばします。」

2. ローマ人への手紙 3:10-12 - 「こう書かれているとおりです。義人は一人もいないし、理解者もいないし、神を求める者もいない。すべての人が背を向け、一緒に無価値になった」 ; 良いことをする人は一人もいません。

ヨブ9:3 もし彼と争うとしても、彼は千人のうちの一人で彼に答えることはできない。

この聖句は神の力と、人間が神の力の大きさに太刀打ちできないことについて語っています。

1. 神の計り知れない力を認識する - ヨブ 9:3

2. 神と比較して自分自身の限界を理解する - ヨブ9:3

1. イザヤ書 40:28 - 知らないのですか？聞いたことはありませんか？主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は疲れたり疲れたりすることはなく、彼の理解力は誰も理解できません。

2. ダニエル 4:35 - 地上のすべての民族は無に等しいものとみなされます。神は天と地の民の力を思いのままに使います。誰も彼の手を抑えたり、「何をしたの？」と言う人はいません。

ヨブ9:4 彼は心に知恵があり、力が強い。誰が彼に対してかたくなになって、繁栄したでしょうか。

神は賢明で強力ですが、神の意志から逃れることは不可能です。

1. 神の知恵と力 - ヨブ 9:4

2. 神の主権を理解する - ヨブ 9:4

1. イザヤ書 40:28-29 - 「あなたは知らなかったのですか。聞いたことがありませんか。主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は気を失うことも、疲れることもありません。彼の理解力は探ることができません。」

2. 箴言 21:30 - 「いかなる知恵も、いかなる理解も、いかなる助言も、主に勝つことはできない。」

ヨブ9:5 それは山を取り除きます、そして彼らは知りません、それは彼の怒りで彼らをひっくり返します。

この一節は、神が怒りによって山を動かしたり覆したりできる、山に対する神の力と支配について語っています。

1. 神は全能である: 山の背後にある力

2. 神の怒り: 神の怒りを理解する

1. イザヤ書 40:4 - すべての谷は高くされ、すべての山と丘は低くなり、曲がったものはまっすぐになり、荒れた場所は平地になります。

2. 詩篇 29:10 - 主は洪水の上に座しておられる。そうです、主は永遠に王として座しておられます。

ヨブ9:6 それは地をその場所から揺り動かし、その柱は震える。

この箇所は、地球を揺るがし、その柱さえも震えさせる神の力について語っています。

1: 神は全能であり、神にとって不可能なことは何もありません。

2: 私たちは常に神の力と力を思い出し、畏敬の念を抱くべきです。

1: ヘブライ 12:28-29 - したがって、私たちは揺るがされることのない王国を受け入れたことに感謝し、敬意と畏怖の念を持って神に受け入れられる礼拝を捧げましょう。私たちの神は焼き尽くす火だからです。

2: 詩篇 29:1-2 - 天に属する者よ、主に帰せよ、栄光と力を主に帰せよ。御名にふさわしい栄光を主に帰しなさい。聖性の輝きの中で主を礼拝してください。

ヨブ 9:7 太陽は太陽に命令しているのに、太陽は昇らない。そして星を封印します。

ヨブは太陽と星を支配する神の力を嘆きます。

1: 神は万物を支配しておられる

2: 神は全能者である

1: 詩篇 93:1 - 主は統治し、威厳をまとっています。主は威厳をまとい、力を備えておられます。

2: イザヤ書 40:22 - 神は地球の円の上に王座に座しており、その民はバッタのようです。神は天蓋のように天を広げ、住む天幕のように広げます。

ヨブ9:8 それのみが天を広げ、海の波の上を踏みます。

ヨブは、天と海を唯一創造し、支配している神の力を認めています。

1. 神の強さ: 全能者の力を認める

2. 神の主権: 神の支配を信頼する

1. 詩篇 33:6-9 - 主の言葉によって天は造られ、そのすべての軍勢は主の口の息によって造られました。彼は海の水を山のように集めました。彼はその深みを倉庫に置いた。全地が主を畏れなさい。世界中のすべての住民が彼に畏敬の念を抱きますように。彼が話し、それが実現したからである。彼が命じると、それはしっかりと立った。

2. イザヤ書 40:26 - 目を高く上げて見てください。これを創造したのは誰ですか。彼らの軍勢を番号で導き出し、彼ら全員を名前で呼び、その力の偉大さによって、そして彼は力が強いので一人も欠けていない者です。

ヨブ9:9 それはアルクトゥルス、オリオン、プレアデス、そして南の部屋を作る。

神はアルクトゥルス、オリオン、プレアデスなどの夜空の星を創造しました。

1.神の力 - 美しい夜空に見える神の力

2. 創造の威厳 - 神の偉大さを思い起こさせる夜空の美しさ

1. イザヤ書 40:26 - 「目を上げて天を仰ぎなさい。これらのものすべてを創造したのは誰ですか。星空の軍勢を一つ一つ取り出し、それぞれに名前を付けておられる方です。その偉大な力と強大な力のゆえに、ではなく、そのうちの1人が行方不明です。」

2. 詩篇 8:3-4 - 「私があなたの天、あなたの指の働き、あなたが定められた月や星のことを考えるとき、あなたがそれらに気を配る人間とは、あなたが気にかけている人間とは何でしょうか。彼らのために？"

ヨブ 9:10 これは、発見することを超えて偉大なことを行います。そうです、そして数え切れないほどの不思議です。

この箇所は神の偉大さと人間の理解を超えた力について語っています。

1. 私たちの神は力強く、計り知れない - ヨブ9:10

2. 主の探ることのできない力に対する畏怖と驚き - ヨブ9:10

1. イザヤ書 40:28 - あなたは知らないのですか？永遠の神、地の果ての創造主である主は気を失うことも、疲れることもないことを、あなたは聞かなかったのか。彼の理解を探る必要はありません。

2. 詩篇 147:5 - 私たちの主は偉大であり、偉大な力を持っておられます。彼の理解力は無限です。

ヨブ 9:11 見よ、彼はわたしのそばを通り過ぎるが、わたしには見えない。彼もまた通り過ぎるが、わたしには気づかない。

神の力と主権は人間の理解を超えています。

1: 神の力は私たちを超えています - ヨブ9:11

2: 神の主権 - ヨブ9:11

1: イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

2: ヨブ 42:2 - あなたはあらゆることを行うことができ、どんな考えもあなたから差し控えることはできないことを私は知っています。

ヨブ9:12 見よ、彼は奪う、誰が彼を妨げることができようか。誰が彼に「あなたは何をしますか？」と言うだろうか。

神は全能であり、誰も神の行動に疑問を抱くことはできません。

1: 神は全能であり、神の行動は私たちの理解を超えています。

2: 神の偉大さは、その力と威厳に表れます。

1: イザヤ書 40:25-26 「それでは、あなたがたはわたしを誰にたとえるのか、あるいはわたしが同等であるのか、と聖なる方は言われる。目を高く上げて見よ、これらのものを創造したのは誰か、その数によってその軍勢を引き出すのは誰か」 : 彼は力の強さから彼ら全員を名前で呼びます、彼は力が強いので、誰も失敗しません。」

2: 詩篇 62:11 「神は一度話されましたが、私は二度これを聞きました。その力は神のものです。」

ヨブ 9:13 もし神が怒りを静めないなら、高慢な援助者たちは神の下に身をかがめるでしょう。

神の怒りは強力であり、最も強力な者さえも神に服従させます。

1: 神の怒りが来ると、最も高慢な者さえも屈服させられます。

2: 神の怒りの力に耐えられるほど強大な者は誰もいません。

1: イザヤ書 45:23 - 「わたしは自ら誓った。言葉は義としてわたしの口から出て、二度と戻らない。すべての膝はかがみ、すべての舌はわたしに誓う。」

2: ローマ人への手紙 14:11 「『わたしは生きている、と主は言われる、すべての膝はわたしにかがみ、すべての舌は神に告白する』と書いてあるからです。」

ヨブ 9:14 ましてや、彼に答えたり、言葉を選んで彼と論じたりすることはないだろうか。

この一節は、神の質問に答える際のヨブの難しさを論じています。

1. 神と推論することの難しさ: 答えられないことにどう対応するか

2. 神とコミュニケーションをとる際に謙虚であることの重要性

1. イザヤ書 40:28 - あなたは知らないのですか？永遠の神、主、地の果ての創造主は気を失うことも、疲れることもないことを、あなたは聞かなかったのか？

2. ヤコブ 1:17 - すべての良い賜物とすべての完全な賜物は上から来て、光の父から降りてきます。父には変化がなく、変わる影もありません。

ヨブ 9:15 私は義人でしたが、その人に答えようとはせず、裁判官に嘆願します。

ヨブは自分の正しさを認めていますが、それでも裁判官に嘆願を求めます。

1. 義人と裁判官 - 義人であっても裁判官に慈悲を求めなければならないこと。

2. 裁判官への嘆願 - 嘆願のために正義の裁判官を探すことの重要性。

1. マタイ 5:7 - 「憐れみ深い人たちは幸いです、彼らは憐れみを受けるでしょう。」

2. 詩篇 25:1 - 「主よ、あなたにわたしの魂を高めます。わたしの神よ、わたしはあなたを信頼します。」

ヨブ 9:16 私が電話をかけたら、彼が答えてくれたとしたら。しかし、彼が私の声に耳を傾けたとは信じられませんでした。

ヨブは助けを求める嘆願に対する神の返答に疑問を抱きます。

1: たとえ神の答えが理解できなくても、私たちは神を信頼することができます。

2: 不満を表明するのは問題ありませんが、神への信仰は揺らぐべきではありません。

1: ヘブライ 11:1 - 「さて、信仰とは、望んでいる事柄を確信するものであり、目に見えないものを確信するものです。」

2: 2 コリント 12:9-10 「しかし、彼は私に言った。『わたしの恵みはあなたに十分です。わたしの力は弱さの中でこそ完全に発揮されるからです。ですから、わたしはますます喜んで自分の弱さを誇りましょう。キリストが私の上に休んでくださるかもしれません。」

ヨブ 9:17 なぜなら、彼は嵐で私を打ち砕き、理由もなく私の傷を増やすからです。

この一節は、神が嵐で人を打ち砕き、理由もなく傷を増やしたという内容です。

1: 私たちの闘いを克服する神の力

2: 神の愛の中に強さを見つける

1: イザヤ書 41:10 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2: ローマ人への手紙 8:28 - 「そして、神を愛する者たち、すなわち神の目的に従って召された者たちにとっては、すべてのことが益となるよう共に働くということを私たちは知っています。」

ヨブ9:18 彼は私が息を呑むことを許さず、むしろ苦い思いで私を満たします。

ヨブは人生で直面している困難に対する苦悩と絶望を表現しています。

1. たとえ私たちが理解できないとしても、神は私たちが人生で直面する困難に対して常に目的を持っています。

2. 私たちは、神が苦しみの中で私たちを決して放っておかれることはなく、それを乗り越えるために私たちと一緒にいてくださると信じることができます。

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。そして、あなたが川を通過するとき、川はあなたを押し流すことはありません。火の中を歩いても火傷することはありません。炎があなたを燃え上がらせることはありません。

ヨブ 9:19 もしわたしが強さについて語るとしたら、見よ、彼は強いのです。もし裁きについて語るとしたら、だれがわたしに弁護する時を定めてくれるでしょうか。

ヨブは自分の信仰に苦しみ、神の力に疑問を抱いています。

1. 神を信頼することで困難と疑いを克服する

2. 神への信仰を通して困難な時に強さを見つける

1. ローマ人への手紙 8:31 - 「それでは、これらのことに答えて何と言えばよいでしょうか。神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか。」

2. イザヤ書 40:29 - 「神は気弱な者に力を与え、力のない者に力を増し加えられる。」

ヨブ 9:20 もし私が自分を正当化するなら、私の口は私を非難するでしょう。私が完全であると言うなら、それはまた私が邪悪であることを証明するでしょう。

ヨブは完璧であることに疑問を持ち、自分がひねくれていると非難します。

1. 私たちは皆罪人であり、完璧には程遠いですが、神はいつでも許してくれます。

2. 私たちは謙虚で自分自身に対して正直であり、自分自身の失敗や欠点を認識しなければなりません。

1. ローマ人への手紙 3:10 - 「書いてあるとおり、義人は一人もいない、いや、一人もいない。」

2. 詩篇 51:3-4 - 「私は自分の罪を認めています。そして私の罪は常に私の前にあります。私はあなたに対して、あなたに対してだけです。私は罪を犯し、あなたの目の前でこの悪を行いました。」

ヨブ 9:21 私は完全でしたが、自分の魂を知らず、自分の命を軽蔑するでしょう。

この箇所は、ヨブが自分の不完全性を認識し、何があっても自分の魂を知ることはできないという理解を語っています。

1: 完璧は達成不可能な目標ですが、私たちは努力し続ける必要があります。

2: 私たちの人生は私たち自身のものではなく、神が導き、導くものです。

1: ローマ人への手紙 12:2 この世に順応するのではなく、心を一新して自分を変えてください。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようにするためです。

2: ローマ人への手紙 3:23 すべての人は罪を犯しており、神の栄光を受けられないからです。

ヨブ 9:22 これは一つのことなので、私はこう言いました、「神は完全な者と邪悪な者を滅ぼす」。

神は完全な者と邪悪な者の両方を統治し、必要に応じて両方を滅ぼします。

1. 神の正義と慈悲: 正義のバランス

2. 神の主権を認める: 神の右手の力

1. イザヤ書 45:7 - 「わたしは光を作り、闇を作ります。わたしは平和を作り、悪を作ります。主であるわたしがこれらのことをすべて行います。」

2. 箴言 16:4 - 「主はご自分のために万物を造られた。まことに、悪しき者さえも、災いの日のために造られた。」

ヨブ 9:23 もし、むち打ちが突然殺されるとしても、彼は無実の者の裁判を笑うでしょう。

この節は正義と裁きに関する神の主権について語り、神がすべてを支配しておられることを示しています。

1: 神の主権と正義 - ヨブを調べる 9:23

2: 神の尽きることのない愛と憐れみ - ヨブのコントラストを探る 9:23

1: 詩篇 145:17 - 主はそのすべての道において義であり、そのすべての業において慈悲深い方です。

2: ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちにとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。

ヨブ9:24 地は悪者の手に渡され、彼はその裁判官たちの顔を覆う。そうでないなら、彼はどこで誰ですか？

神は地球に対する邪悪な力を与えますが、最終的に支配しているのは神です。

1. たとえ悪者が権力を握っているように見えても、神は支配しておられます。

2. たとえ悪者の力が理解できなくても、私たちは神を信頼しなければなりません。

1. イザヤ書 40:28-31 - あなたは知らなかったのですか？永遠の神、地の果ての創造主である主は気を失うことも、疲れることもないことを、あなたは聞かなかったのか。彼の理解を探る必要はありません。

2. ヤコブ 4:13-15 - 「今日か明日、私たちはそのような町に行き、一年そこに行き、売り買いして利益を得ようと言う者たちよ、さあ行きなさい。一方、あなたがたは何を得るのか知らない」明日になります。あなたの人生は何のためにありますか？それは蒸気でさえ、少しの間現れて、そして消えていきます。

ヨブ 9:25 今、わたしの日々はポストよりも速い。彼らは逃げ出し、何も良いことがない。

この一節は、人生ははかなく、時間はあっという間に過ぎていくという考えを伝えています。

1: あっという間に過ぎてしまう地上の時間を最大限に活用しましょう、伝道の書 9:10

2: 人生の短さを理解し、永遠に生きること、ヤコブ 4:14

1: 詩篇 39:4 主よ、私の地上での時間がいかに短いかを思い出させてください。私の人生がどれほど儚いものであるかを思い出させてください。

2: イザヤ書 40:6、すべての人は草のようであり、その忠実さはすべて野の花のようです。

ヨブ9:26 彼らは速い船のように、獲物に急ぐ鷲のように過ぎ去ります。

ヨブは自分のはかない人生を、速い船と攻撃のために急襲してくる鷲の人生に例えています。

1. 人生ははかないもの: 当たり前だと思わないでください

2. すべての瞬間を抱きしめて：カルペ・ディエム

1. ヤコブ 4:14 一方、あなたがたは、明日何が起こるか知りません。あなたの人生は何のためにありますか？それは蒸気でさえ、少しの間現れて、そして消えていきます。

2. 詩篇 90:12 ですから、知恵に心を注ぐことができるように、自分の日数を数えるよう教えてください。

ヨブ 9:27 もし私がこう言うなら、私は不平不満を忘れ、重苦しさから解放され、自分を慰めます。

ヨブは自分の状況の難しさと悲しみに耐える苦労を認識しています。彼は、自分の訴えを忘れることはできないことを理解していますが、自分の重さを忘れて自分を慰めることを選択することはできます。

1.「困難な時に慰めを見つける」

2.「重さを取り除くという選択」

1. 詩篇 34:18 - 「主は心の打ち砕かれた者に近づき、霊の打ちひしがれた者を救ってくださいます。」

2. イザヤ書 53:4 - 「確かに彼は私たちの痛みを引き受け、私たちの苦しみを担ってくださいました。しかし、私たちは彼を神に罰され、打ちのめされ、苦しんでいると考えました。」

ヨブ 9:28 私はすべての悲しみを恐れています。あなたが私を無罪に留めないことは知っています。

ヨブは悲しみの結果に対する恐怖を表明し、神が彼を無罪にはしないことを認めています。

1. 神の義と私たち自身の不完全さをどのように認識するか

2. 神の力と主権に対する謙虚さの必要性

1. イザヤ書 53:6 - 私たち羊のような者は皆、迷いました。私たちはすべての人を自分の道に向けました。そして主は私たち全員の咎を彼に負わせました。

2. ローマ人への手紙 3:23 - すべての人は罪を犯しており、神の栄光を受けられないからです。

ヨブ 9:29 もし私が悪者であるなら、なぜ無駄に苦労するのでしょうか。

ヨブは、自分が邪悪であるのに、なぜそんなに一生懸命働くのかと疑問に思います。

1. 正義のない労働の無益さ

2. たとえ自分に価値がないと感じていても、良い行いをすることの大切さ

1. マタイ 6:1-4 - イエスは、私たちの良い行いは、認められるためにではなく、謙虚に行われるべきであると教えています。

2. ヤコブ 2:14-17 - 行いのない信仰は死んだものです。良い行いは信仰に必要な部分です。

ヨブ 9:30 たとえ私が雪水で身を洗っても、私の手がこれほどきれいになることはありません。

ヨブは神の偉大さに比べて自分が無力であることを認識しています。

1: 私たちは、神が私たちの誰よりも偉大であること、そして私たちを罪から救うには神の恵みと憐れみが必要であることを常に覚えておく必要があります。

2: 私たちは皆、神の恵みを必要としている罪人です。それを受け入れるためには、謙虚さと悔い改めが不可欠です。

1: イザヤ書 6:5 「それからわたしは言った。『わたしは不幸だ。わたしはもう終わったのだ。わたしは唇が汚れた人間であり、唇が汚れた民の中に住んでいるからである。わたしの目は王を見たからである』万軍の主よ。」

2: ヘブル人への手紙 4:16 「ですから、私たちは、憐れみを受け、困ったときに助けていただける恵みを得るために、大胆に恵みの御座に近づこうではありませんか。」

ヨブ9:31 それなのに、あなたは私を溝に投げ込むでしょう、そして私の服は私を嫌うでしょう。

ヨブはこの聖句で自分の苦しみを嘆き、自分の衣服さえも自分に敵対したことを表現しています。

1: 苦しみの時にも、神は私たちと共におられます。

2: 神は私たちの苦しみを利用して信仰を築くことができます。

1: 哀歌 3:22-23 私たちが滅ぼされないのは、主の憐れみによるものです。主の憐れみが絶えることがないからです。彼らは毎朝新しくなります。あなたの忠実さは素晴らしいです。

2: 詩篇 34:17-18 義人の叫び、主は聞き入れられ、彼らをあらゆる苦難から救い出される。主は心の傷ついた者たちの近くにおられます。そして悔い改めた精神を持つ者を救いなさい。

ヨブ 9:32 彼は私のような人間ではないので、私が彼に答えて、私たちは一緒に裁きをすべきではありません。

ヨブは神の正義と人間が神に答える能力に疑問を呈します。

1: 私たちは神の正義を決して疑ってはなりません。正しく判断できるのは神だけだからです。

2: 私たちは、自分の限界を認めたり、神に答えられないことを認識したりすることを誇りに思ってはいけません。

1: イザヤ書 55:8-9 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われる。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いのです。

2: 1 コリント 4:4-5 私には自分に不利な点は何もありませんが、それによって無罪になったわけではありません。私を裁かれるのは主です。したがって、今暗闇に隠されている事柄を明らかにし、心の目的を明らかにされる主が来られる前に、裁きを宣告してはならない。そうすれば、一人一人が神から賞賛を受けるでしょう。

ヨブ 9:33 私たちの間には、私たち二人に手を置くような日雇い人もいない。

ヨブは、二人の争いを解決するために二人に手を差し伸べることのできる調停者はいないと叫ぶ。

1. 紛争時に調停者を置くことの重要性。

2. 紛争を解決するために調停者の知恵を借りる方法。

1. ヤコブ 5:16 ですから、癒されるように、互いに罪を告白し、お互いのために祈りなさい。義人の祈りは大きな力を持って働きます。

2. 箴言 17:14 争いの始まりは水を出すようなものですから、争いが始まる前にやめましょう。

ヨブ 9:34 彼が自分のむち棒を私から取り去ってください、そして彼の恐れが私を怖がらせないでください。

ヨブは神に自分の苦しみを取り除き、神を恐れないよう求めています。

1: 私たちに対する神の愛は非常に大きいので、神は常に私たちの苦しみを取り除き、決して私たちを怖がらせることはありません。

2: 私たちは神が私たちの苦しみを取り除き、決して私たちを怖がらせることはないという神への信仰を持つことができます。

1: 詩篇 34:4 - 私が主を求めたところ、主は私の声を聞いて、すべての恐れから私を救い出してくださいました。

2: イザヤ書 41:10 - 恐れるな。わたしはあなたとともにいるのですから、がっかりしないでください。私はあなたの神だから、私はあなたを強めます。はい、私はあなたを助けます。そうだ、私は私の義の右手であなたを支えます。

ヨブ 9:35 そうすれば、私は彼を恐れずに話すでしょう。しかし、私の場合はそうではありません。

ヨブは恐れることなく神と話せるようになりたいと願っていますが、自分にはそれができないと感じています。

1. 恐怖は強力な感情ですが、恐怖の真っ只中でも、神は私たちに勇気を出して声を上げるよう呼びかけておられます。

2. たとえ私たちに神と話す資格がないと感じても、神はそれでも私たちの意見を聞きたいと願っておられるという事実に慰めを得ることができます。

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな。わたしはあなたとともにいるから。狼狽することはない。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、あなたを助ける。わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. テモテ第二 1:7 - 「神は私たちに臆病の霊を与えたのではなく、力と愛と自制の霊を与えてくださったからです。」

ヨブ記 10 章では、ヨブの苦悩の嘆願と嘆きが続きます。この章では、ヨブは自分の苦しみに対する深い絶望と混乱を表明し、神の動機に疑問を抱き、理解を求めます。

第 1 段落: ヨブは苦しみの重さに打ちのめされ、苦しみと苦しみを表現することから始まります。彼は、なぜ神が自分をそのように敵意と監視の目で扱うのかと疑問を抱きます(ヨブ10:1-7)。

第 2 段落: ヨブは神に自らの行動を再考するよう懇願し、ヨブ側の不正行為を明らかにするよう神に求めます。彼はなぜ自分が理由もなく苦しむのか疑問を抱き、苦しみから解放されたいという願望を表明します(ヨブ10:8-17)。

第 3 段落: ヨブは命そのものの奇跡を振り返り、神が子宮の中で自分を形作ったことを認めます。しかし、彼は、神がそのような激しい苦しみにさらすためだけに自分を創造したことに困惑しています(ヨブ10:18-22)。

要約すれば、

ヨブ記の第 10 章では次のように述べられています。

続く嘆きは、

そしてヨブが苦しみに応じて表明した質問。

辛さや苦悩を表現することで絶望感を際立たせ、

そして神の動機を問うことによって得られる理解を求めます。

人間の苦しみの目的に関して示された困惑について言及することは、ヨブ記における実存闘争と苦しみの深さへの探求を表す具体化です。

ヨブ記 10:1 私の魂は自分の人生に疲れました。私の不満は自分自身に残しておきます。心の苦い思いを込めてお話します。

ヨブは現在の苦しみを振り返り、不満と苦々しい気持ちを表明します。

1: ヨブが神を信頼したように、私たちは苦しみの中でも慰めを得ることができます。

2: たとえ人生が困難なときでも、神に心を注ぎ出すことによって、私たちは神から力を得ることができます。

1: 詩篇 34:18 - 主は心の打ち砕かれた者に寄り添い、霊的に打ちひしがれた者を救ってくださいます。

2: ヘブライ 4:15-16 - 私たちには、私たちの弱さに同情できない大祭司はいませんが、私たちと同じようにあらゆる面で誘惑された大祭司がいますが、彼は罪を犯しませんでした。そして、私たちが必要なときに憐れみを受け、助けてくれる恵みを見つけることができるように、自信を持って神の恵みの御座に近づきましょう。

ヨブ 10:2 私は神に言います、「私を罪に定めないでください。私を見せてください、それゆえにあなたは私と争うのです。

この箇所では、ヨブがなぜ神が自分と争っているのかを教えてほしいと神に求めていることが語られています。

1) 神の懲らしめ: 神の矯正を認識しそれに応答する

2) 神があなたと争っていると感じたときにどう反応するか

1) ヤコブ 1:2-4 - 兄弟たち、さまざまな種類の試練に遭遇したとき、それをすべて喜びと考えてください。なぜなら、信仰の試みが堅固さを生み出すことをあなたは知っているからです。そして、何一つ欠けることのない完璧で完璧な者となるために、堅固さが最大限の効果を発揮するようにしましょう。

2) ヘブライ人への手紙 12:5-11 - そして、あなたがたに息子として呼びかけた勧めを忘れたのですか。わが子よ、主の懲らしめを軽視してはいけない。また、主に叱責されても疲れてはいけない。なぜなら、主は愛する人を懲らしめ、受け入れたすべての息子を懲らしめるからである。あなたが耐えなければならないのは規律のためです。神はあなたたちを息子として扱っています。父親がしつけをしない息子がいるでしょうか？もしあなたが、全員が参加した懲らしめを受けずに放っておかれるなら、あなたは息子ではなく非嫡出の子供です。これに加えて、私たちには私たちを懲らしめてくれる地上の父親がいて、私たちは彼らを尊敬していました。私たちは、もっともっと霊の父に従い、生きるべきではないでしょうか。というのは、彼らは自分たちにとって最善と思われる短期間だけ私たちを懲らしめたのですが、神は私たちが神の聖さを分かち合うために、私たちの利益のために私たちを懲らしめたからです。現時点では、すべての鍛錬は楽しいというより苦痛に思えますが、後には、それによって訓練された人々に平和的な正義の果実をもたらします。

ヨブ 10:3 あなたが抑圧し、あなたの手の働きを軽蔑し、悪人の計略に光を当てるのは、あなたにとって良いことですか。

神は抑圧と邪悪を非としておられます。

1: 神は認めないので、抑圧しないでください。

2: 神の勧告に従い、神の働きを軽蔑しないでください。

1: 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解力に頼らないでください。あなたのあらゆる道において神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくださるでしょう。

2: 詩篇 37:27 - 悪から離れて善を行いなさい。それであなたは永遠に住むでしょう。

ヨブ10:4 あなたは肉の目を持っていますか？それとも人間が見るようにあなたを見ますか？

この箇所は、人間が神と同じように物事を認識し、理解する能力を持っているかどうかを疑問視しています。

1. 神の視点: 謙虚さと神の知恵への信頼についてのレッスン。

2. 知覚の力: 私たちが世界をどのように見ているか、そしてその意味を理解する。

1. コリント人への手紙第一 13:12 - 「今は鏡でぼんやりと見えますが、その後は顔と顔とを合わせて見ます。今は部分的にわかりますが、そのときは、私が完全に知られていたのと同じように、完全に知ることになります。」

2. ローマ人への手紙 11:33-36 - 「ああ、神の富と知恵と知識の深さよ! 神の裁きは何と探り難く、神のやり方は何と不可解なのでしょう! 誰が主の心を知っていたのか、あるいは誰が神の思いをしてきたのか。 」

ヨブ記 10:5 あなたの日々は人の日々と同じですか。あなたの年月は人間の日々のようだ、

ヨブは自分の死すべき運命と神の正義に疑問を抱きます。

1. 神の正義と私たちの死すべき運命

2. 私たちの信仰の旅と私たちの死すべき運命

1. 詩篇 90:10-12 - 私たちの人生は 70 年です。そして、もし力のせいで彼らが80歳であるとしても、彼らの誇りは労働と悲しみだけです。それはすぐに切れてしまい、私たちは飛び去ってしまうからです。あなたの怒りの力を誰が知っていますか？あなたへの恐れと同様に、あなたの怒りも同様だからです。ですから、知恵の心を得るために、自分の日数を数えるよう教えてください。

2. ヤコブ 4:14 - しかし、あなたは明日の自分の人生がどうなるかわかりません。あなたはほんの少しの間現れて、そして消えていく単なる蒸気です。

ヨブ 10:6 あなたは私の咎を尋ね、私の罪を捜し求めるというのか。

ヨブは神がなぜ自分の罪を捜しているのかを尋ねます。

1. 神は私たちの罪を捜し求め、私たちに憐れみと恵みを示してくださいます。

2. 神は私たちの罪を探し、罪から離れる方法を教えてくれます。

1. 詩篇 32:5 - 「私はあなたに自分の罪を認めましたが、私の咎を隠しませんでした。私は主に自分の罪を告白します、と言いました。そうすればあなたは私の罪の咎を赦してくださいました。」

2. ローマ人への手紙 5:20 - 「さらに、罪が増えるために、律法が制定されました。しかし、罪が増えるところには、恵みがさらに豊かになりました。」

ヨブ 10:7 あなたは、私が悪者ではないことを知っています。そしてあなたの手から救える者は誰もいません。

神は全能であり、どんな状況からも私たちを救い出すことができます。

1: 神は私たちの人生を支配しており、私たちを決して誤らせることはありません。

2: 神を信頼してください。そうすれば、神は困難な時に力とサポートを与えてくださいます。

1: イザヤ書 41:10 「だから、恐れるな。わたしはあなたとともにいるから。落胆しないで。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助けよう。わたしの義の右の手であなたを支える。」

2: ローマ人への手紙 8:38-39 「というのは、私は、死も生も、天使も悪魔も、現在も未来も、いかなる力も、高さも深さも、その他すべての被造物には存在しないと確信しているからです。私たちの主キリスト・イエスにある神の愛から私たちを引き離すことができるのです。」

ヨブ 10:8 あなたの御手は私を造り、私を周りに形作りました。それなのに、あなたは私を滅ぼします。

ヨブは、神が最終的に自分を滅ぼすつもりなら、なぜ自分を創造したのかを尋ねます。

1. 苦しみの謎：苦しみの中にある神の目的を探る

2. 苦しみを通して神の備えの強さを見つける

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. 詩篇 34:19 - 義人の苦しみは多いが、主はそのすべてから彼を救い出してくださる。

ヨブ 10:9 覚えておいてください、お願いです。あなたは私を粘土のように造ってくださいました。そしてあなたは私を再び塵に帰すつもりですか？

ヨブは人生のもろさを振り返り、神の計画に疑問を抱きます。

1: 神は神秘的な方法で働かれます。私たちは人生において神の御心を決して理解できないかもしれませんが、私たちは神と神の計画を信頼しなければなりません。

2: 神は私たちの創造者であり維持者です。私たちはたとえ神の意志が理解できなくても神の知恵を信頼しなければなりません。

1: ローマ人への手紙 8:28 「そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神がすべてのことにおいて益となるように働いてくださることを知っています。」

2: イザヤ書 55:8-9 わたしの考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われる。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いのです。

ヨブ記 10:10 あなたは私を乳のように注ぎ出し、チーズのように私を固まらせたではありませんか。

ヨブは自分の人生を振り返り、陶芸家が粘土を成形するように神が自分を形作ったことを認めます。

1: この世では、陶芸家が粘土を成形するように、神が私たちの人生を形づくるのです。私たちは、私たちに対する神の計画が完璧であることを信頼しなければなりません。

2: 神は私たちの人生の創造者であり、私たちは神が私たちのために用意してくれた道に感謝しなければなりません。

1: エレミヤ 18:1-6 - 陶器師と粘土。

2: ローマ人への手紙 9:20-21 - 私たちを粘土のように形づくる神の力。

ヨブ 10:11 あなたは、皮と肉でわたしを着せ、骨と筋でわたしを囲いました。

この聖句は、主が私たちを皮膚、肉、骨、筋をもって創造されたので、主が私たちを守り、配慮してくださっていることを強調しています。

1: 私たちに対する神の無条件の配慮 - ヨブ10:11

2: 神の加護 - ヨブ10:11

1: 詩篇 139:13-14 - あなたは私の手綱をつかみ、母の胎内で私を覆ってくださいました。私はあなたを讃美します。なぜなら、私は恐ろしいほどに素晴らしく造られているからです。あなたの作品は素晴らしいのです。そして私の魂は正しく知っているのです。

2: エレミヤ 1:5 - 私はあなたをお腹の中で形づくる前から、あなたを知っていました。そして、あなたが子宮から出てくる前に、私はあなたを聖別し、あなたを諸国民への預言者に任命しました。

ヨブ 10:12 あなたは私に命と恵みを与えてくださいました。あなたの訪問は私の精神を守ってくれました。

ヨブは神が与えてくださった命と恩恵を祝い、神の臨在が自分の精神を保ってくれたことを認めます。

1. 神は常に私たちの生活の中に存在します

2. 神の賜物を認識する

1. 詩篇 139:7-10 「あなたの御霊からどこへ行こうか？それともあなたの御前からどこへ逃げようか？もし私が天に昇れば、あなたはそこにいる！もし私がシェオルで寝床を作れば、あなたはそこにいる！朝の翼を手に取り、海の最果てに住め、そこにもあなたの手は私を導き、あなたの右手は私を握るでしょう。」

2. ヤコブ 1:17 「すべての良い賜物とすべての完全な賜物は上から来て、変化による変化や影のない光の父から下ります。」

ヨブ 10:13 あなたはこれらのことを心の中に隠しています。これがあなたにあることを私は知っています。

ヨブは神が自分の考えや感情を知っていることを認めています。

1. 神は私たちの心を知っている – ヨブ 10:13 を使って、神が私たちの心の奥底にある感情や考えをどのように知っているかを説明します。

2. 告白の力 - ヨブ 10:13 を使って、自分の考えや感情を神に告白する力を実証します。

1. 詩篇 139:1-4 - あなたは私の手綱をつかみ、母の胎内で私を覆ってくださいました。私はあなたを讃美します。なぜなら、私は恐ろしいほどに素晴らしく造られているからです。あなたの作品は素晴らしいのです。そして私の魂は正しく知っているのです。私が秘密裏に作られ、地球の最も低い場所で奇妙なことに加工されたとき、私の本質はあなたから隠されませんでした。あなたの目は確かに私の本質を見ましたが、まだ不完全です。そしてあなたの本には私のメンバー全員が書かれており、まだ誰もいなかったときに継続的に形作られました。

2. エレミヤ 17:10 - 主であるわたしは、すべての人にその道に従って、その行いの成果に従って与えるために、心を探り、手綱を試みます。

ヨブ 10:14 もし私が罪を犯したなら、あなたは私に印を付けますが、あなたは私の咎を無罪にしてはくれません。

ヨブは自分の罪を認めており、神は彼を無罪にしてはくれないことを認めています。

1. 告白の力: 自分の罪を認識し認める

2. 神の揺るぎない忠実さ: 私たちの罪においても

1. ヨハネ第一 1:8-9 もし私たちが自分に罪がないと言うなら、私たちは自分自身を欺いていることになり、真理は私たちの中にありません。私たちが自分の罪を告白するなら、神は忠実で正しい方であり、私たちの罪を赦し、あらゆる不義から私たちを清めてくださいます。

2. エゼキエル 18:30-32 それゆえ、イスラエルの家よ、わたしはあなたを裁く、人はみなその道に従って、と主なる神は宣言される。不法行為があなたの破滅にならないように、悔い改めてあなたの罪をすべて捨てなさい。あなたが犯したすべての罪をあなたから捨て、新しい心と新しい霊を作りなさい。イスラエルの家よ、なぜあなたは死ぬのですか？わたしは人の死を喜ばないからである、と主なる神は宣言される。だから向きを変えて生きてください。

ヨブ 10:15 もし私が悪者であるとしたら、私にとっては災いです。そして、たとえ私が正義であるとしても、私は頭を上げないでしょう。私は混乱でいっぱいです。したがって、あなたは私の苦しみを見てください。

この一節は、ヨブが自分の苦しみを熟考したときの絶望と混乱の感覚を反映しています。

1. 絶望の時の神の慰め

2. 義であるとはどういう意味ですか?

1. 詩篇 34:18、「主は心の打ち砕かれた者に近づき、心の打ちひしがれた者を救われる。」

2. ローマ人への手紙 8:18、「私たちの今の苦しみは、私たちの内に現される栄光に比べれば価値がないと思います。」

ヨブ記 10:16 それは増えるからです。あなたは獰猛なライオンのように私を狩ります。そしてまたあなたは私に驚異を示します。

ヨブは神の追求と人生の変化に圧倒されています。

1. 神の私たちへの追求: 私たちの人生における神の目的を理解する

2. 試練の時に神の素晴らしい臨在を体験する

1. コリント人への第二の手紙 4:7-10 - しかし、私たちはこの宝を粘土の瓶の中に入れています。これは、この圧倒的な力が私たちのものではなく神のものであることを示すためです。私たちはあらゆる面で苦しみますが、打ちひしがれることはありません。当惑したが、絶望に追い込まれることはなかった。迫害されていますが、見捨てられてはいません。打ち倒されたが破壊されなかった。常にイエスの死を体の中に宿しており、それはイエスの命が私たちの体にも現れるためです。

2. ローマ 8:28-39 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう協力して働くことを知っています。また、彼が予見した人々のために、彼が多くの兄弟たちの中で長子となるために、御子の似姿になることをあらかじめ定めておられました。そして、自分があらかじめ定めた者たちをまた呼び、自分が呼んだ者たちを義とし、義とした者たちに栄光も与えた。

ヨブ 10:17 あなたは私に対するあなたの証言を新たにし、私に対するあなたの憤りを強めています。変化と戦争は私に敵対します。

ヨブは自分に対する神の裁きの重さを感じています。

1: 神の裁きは避けられないものですが、憐れみと恵みも与えてくださいます。

2: 神の裁きは公平かつ公正ですが、困難な時には私たちに希望も与えてくれます。

1: 哀歌 3:22-23 - 「主の変わらぬ愛は決して絶えることがありません。その憐れみは決して終わることがありません。それらは朝ごとに新しくなります。あなたの忠実さは偉大です。」

2: ローマ人への手紙 8:38-39 「というのは、死も命も、天使も支配者も、現在のものも将来も、力も、高さも深さも、その他すべての被造物においては、何も存在しないと私は確信しているからです」私たちの主キリスト・イエスにおける神の愛から私たちを引き離すことができるのです。」

ヨブ記 10:18 それなのに、あなたはなぜわたしを胎内から取り出したのですか。ああ、私が幽霊をあきらめて、誰も私を見ていなければよかったのに！

ヨブは生まれてこなければよかった、今の苦しみに直面するくらいなら子宮の中で死んでいればよかったと願望を表明します。

1. 神の主権と私たちの苦しみ: 悲劇に私たちはどう対応すればよいでしょうか?

2. 苦しみの中で神を信頼する：困難な時に神に頼ることを学びます。

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. ヨブ 23:10 - しかし、彼は私の道を知っています。彼が私を試みたとき、私は金のように出てくるでしょう。

ヨブ 10:19 私は、あたかもそうでないかのようにあるべきでした。子宮から墓場まで運ばれるべきだった。

この一節は、ヨブが自分の現状に対して計り知れない悲しみと絶望を抱き、早く死が訪れることを望んでいることを表現しています。

1. 困難な時代に希望を見つける

2. 神の尽きることのない愛と慈悲

1. 詩篇 34:18 - 主は心の打ち砕かれた者に寄り添い、霊的に打ちひしがれた者を救ってくださいます。

2. ローマ人への手紙 8:38-39 - 死も生も、天使も悪魔も、現在も未来も、いかなる力も、高さも深さも、その他すべての被造物においては、不可能であると私は確信しているからです。それは、私たちの主キリスト・イエスにある神の愛から私たちを引き離すためです。

ヨブ記 10:20 わたしの日は少ないではないか。それならやめて、私を放っておいて、少しでも安心できるように、

苦しみの中で慰めを求めるヨブの嘆願。

1. 神は私たちの苦しみを理解し、その中で私たちを慰めてくださいます。

2. 苦しみの中でも、私たちは主に慰めを求めることができます。

1. イザヤ書 40:1-2 - 「慰めよ、わたしの民を慰めなさい、とあなたの神は言われます。エルサレムに優しく語りかけ、彼女の厳しい奉仕が完了したこと、彼女の罪が償われたこと、彼女がエルサレムから受けたものを宣言してください。」主の手は彼女のすべての罪の倍加となるのです。」

2. 詩篇 31:9-10 - 「主よ、私を憐れんでください。私は苦しんでいます。私の目は悲しみで弱り、私の心と体は悲しみで弱くなっています。私の命は苦しみで消耗し、私の年はうめきで消耗します。苦しみのせいで体力が衰え、骨が弱くなっています。」

ヨブ 10:21 私が行く前に、暗闇と死の影の地にさえ、私は戻れません。

ヨブは死すべき運命に直面し、死の必然性について熟考しています。

1. 「よく生きた人生: 死の必然性を受け入れる」

2. 「死の影の中で慰めを見つける」

1. 詩篇 23:4 - たとえ私が最も暗い谷を歩いても、私は悪を恐れません。あなたが私と一緒にいるからです。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めてくれます。

2. イザヤ書 25:8 - 彼は死を永遠に飲み込むでしょう。主権ある主はすべての顔から涙をぬぐってくださいます。彼は全地から彼の民の恥を取り除くだろう。

ヨブ 10:22 闇の地、闇そのもの。そして、秩序のない死の影、そして光が暗闇のように存在する場所。

神は世界の創造者であり、暗闇の中に秩序と光を確立される方です。

1. 神の光は人生の暗い場所に秩序をもたらす

2. 暗闇の世界で復興の希望

1. イザヤ書 9:2 - 暗闇の中を歩いていた人々は大きな光を見ました。死の影の地に生きる者たちに光が射した。

2. ヨハネ 1:5 - 光は闇の中で輝いていますが、闇はそれに勝てませんでした。

ヨブ記 11 章には、ヨブの嘆きに対するヨブの友人ゾファルの反応が描かれています。ツォファルはヨブの言葉を叱責し、あらゆる悪行を悔い改めるよう促し、神の許しと知恵を求めることの重要性を強調した。

第 1 段落: ツォファルはヨブの多くの言葉を批判することから始め、彼の独善的で傲慢であると非難します。彼は神の知恵は人間の理解を超えていると主張し、ヨブに悔い改めるよう促します(ヨブ11:1-6)。

第 2 段落: ツォファルは、ヨブが神を求め、神の憐れみを嘆願する必要性を強調しています。彼は、ヨブが心から悔い改めれば立ち直り、再び喜びを見つけるだろうと示唆しています(ヨブ11:7-20)。

要約すれば、

ヨブ記の第 11 章には次のように書かれています。

応答、

そしてヨブの苦しみに反応してゾファーが提供した視点。

ヨブの言葉を批判することで表明された叱責を強調し、

そして神を求めることを強調することによって達成される悔い改めへの勧め。

人間の理解の限界を認めることに関して示された謙虚さについて言及し、ヨブ記の中での苦しみについてのさまざまな視点の探求を神学的に反映した具体例を示しています。

ヨブ11:1 そこでナアマ人ツォファルは答えて言った。

ツォファルはヨブの嘆きに応えて、真の信仰と悔い改めの力についてアドバイスを与えます。

1: 私たちを神に近づけるためには、常に真の信仰と悔い改めに頼らなければなりません。

2: 信仰と悔い改めを通して、私たちは神の憐れみと導きによって慰めを得ることができます。

1: イザヤ書 55:6-7 「見い出されるうちに主を求めなさい。近くにいるうちに呼び求めなさい。悪者は道を捨て、不義者は思いを捨てなさい。そうするために主に立ち返らせなさい。」彼と私たちの神を憐れんでください、彼は豊かに赦してくださるでしょう。」

2: ヤコブ 5:15-16 「信仰の祈りは病人を救い、主はその人をよみがえらせます。そして、もしその人が罪を犯したなら、赦されます。だから、互いに罪を告白しなさい」 「あなたがたが癒されるように、お互いのために祈りなさい。義人の祈りは、大きな力を持って働いています。」

ヨブ 11:2 多くの言葉に答えるべきではないでしょうか。そして、おしゃべりな人は正当化されるべきでしょうか？

ヨブは、おしゃべりな人々がその言葉によって正当化されるかどうかを疑問に思っています。

1. 言葉の力: 賢く話すことを学ぶ

2. 謙虚さの必要性: 内省への呼びかけ

1. ヤコブ 3:1-12 - 舌の力と知恵と自制心の必要性。

2. 箴言 10:19 - 賢明な言葉の力と軽率な発言の危険性。

ヨブ 11:3 あなたの嘘が人々を平穏にさせるべきでしょうか？あなたが嘲笑するとき、誰もあなたを恥じさせないでしょうか。

ヨブはツォファルに異議を唱え、なぜツォファルの嘘が他の人々を黙らせなければならないのか、またなぜツォファルの嘲笑に当惑すべきではないのかを尋ねます。

1. 虚偽の発言をする人に挑戦することを恐れないでください。

2. 神や他の人を嘲笑することの結果を決して軽視すべきではありません。

1. 箴言 14:5-7 「忠実な証人は嘘をつきませんが、偽りの証人は嘘を吐きます。あざける者は無駄に知恵を求めますが、洞察力のある人にとって知識は簡単です。愚か者の前から離れなさい、あなたはそこにいます」知識の言葉に出会わない。」

2. ヤコブ 4:11-12 「兄弟たち、互いに悪口を言ってはなりません。兄弟を悪く言い、兄弟を裁く者は、律法に対して悪口を言い、律法を裁いているのです。しかし、あなたが律法を裁くなら、あなたもそうなのです。」 」

ヨブ 11:4 あなたは、「わたしの教えは純粋であり、あなたの目にはわたしは清い」と言われました。

ヨブは友人たちの告発にもかかわらず、自分の無実と神の正義を擁護します。

1: 私たちの状況がどのようなものであっても、神は常に正義であり、決して間違ったことはありません。

2: たとえどんな試練に直面しても、私たちは常に神の善良さと義を信頼しなければなりません。

1: イザヤ書 45:21-22 - 神は唯一の真の神であり、神の義と正義は決して失われることがないと宣言します。

2: ローマ 8:28 - 神を愛し、神の目的に従って召された人々の益となるよう、神はすべてのことを協力して行われます。

ヨブ 11:5 しかし、ああ、神があなたに対して語りかけ、口を開いてくださいますように。

神は私たちが神に対して心を開き、神が語りかけ、私たちの人生を導いてくださることを望んでおられます。

1.「神の声：神の導きに耳を傾け、従う」

2.「心を開く：神の真実を受け取る」

1. ヨハネ 10:27 「わたしの羊はわたしの声を聞き、わたしは彼らを知っており、彼らはわたしに従ってきます。」

2. ローマ人への手紙 10:17 「ですから、信仰は聞くことから始まり、聞くことはキリストの言葉を通して始まります。」

ヨブ 11:6 そして、知恵の奥義をあなたに教えてくださいますように。それは、真実の二倍であるのです。それゆえ、神があなたに課すことは、あなたの不法行為に値するほどのものではないことを知ってください。

神は慈悲深く、人々の悪行に対して当然の罰を与えません。

1. 「神の憐れみと許し」。私たちが受けるに値しないときでも、神は憐れみ深く、許してくれることを強調します。

2. 「罪の代価」。神の憐れみは偉大であっても、罪には依然として影響があるという事実を強調しています。

1. ローマ 6:23 - 罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

2. 詩篇 103:12 - 東が西から遠い限り、神は私たちの罪を私たちから取り除いてくださいました。

ヨブ 11:7 あなたは調べて神を知ることができますか。あなたは完全な全能者を見つけることができますか？

この箇所は、私たち自身の探求と知識によって神を見つけることが可能かどうかを尋ねています。

1: 私たちは神の神秘と威厳を完全に理解することはできませんが、それでも神は私たちを愛しており、私たちに見つけられることを望んでいます。

2: 私たちは自分で神を探して見つけることはできませんが、神はイエス・キリストを通して私たちにご自身を明らかにしてくださいました。

1: エレミヤ 29:13 - 「あなたが心を尽くして私を捜すとき、あなたは私を捜し、私を見つけるでしょう。」

2: マタイ 7:7-8 - 「求めなさい。そうすれば与えられます。探しなさい。そうすれば見つかります。たたきなさい。そうすればドアは開かれます。だれでも求める者は得ます。捜す者は見つけます。そして、ノックする人はドアが開かれます。」

ヨブ記 11:8 それは天と同じくらい高い。あなたは何ができますか？地獄よりも深い。あなたは何を知ることができますか？

この箇所は人智を超えた神の偉大さを物語っています。

1: 私たちは神の偉大さを完全に理解することはできませんが、神の慈しみと憐れみを信頼することはできます。

2: 私たちの心は神の偉大さの深さを理解することはできませんが、謙虚な信仰によって神に近づくことはできます。

1: イザヤ書 40:28 - 知らないのですか？聞いたことはありませんか？主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は疲れたり疲れたりすることはなく、彼の理解力は誰も理解できません。

2: 詩篇 139:7-10 - あなたの御霊からどこへ行くことができますか?あなたの存在からどこへ逃げればよいでしょうか？私が天に上がれば、あなたはそこにいる。私が深いところでベッドを作れば、あなたはそこにいる。たとえ私が夜明けの翼に乗って立ち上がっても、海の向こう側に落ち着いても、そこでさえあなたの手が私を導き、あなたの右手が私をしっかりと掴んでくれるでしょう。

ヨブ記 11:9 その長さは地よりも長く、海よりも広い。

この箇所は神の知恵の広大さと大きさを強調しています。

1. 神の知恵は私たちの理解をはるかに超えています。

2. 神に信頼するということは、私たちの理解を超えたものに信頼することです。

1. エレミヤ 33:3 - 「わたしを呼びなさい。そうすればわたしはあなたに答えて、あなたが知らない偉大な隠されたことをあなたに話しましょう。」

2. 詩篇 147:5 - 「私たちの主は偉大で、力が豊かです。彼の理解力は計り知れません。」

ヨブ11:10 もし彼が手を切って黙ったり、集まったりするなら、誰が彼を妨げることができようか。

この一節は、誰も神の力を止めたり抵抗したりすることはできないと述べています。

1: 神は全能であり、止めることができないお方であるため、私たちは神の御心を信頼し、従わなければなりません。

2: 私たちは神の力に服従しなければならず、神の決定に疑問を抱いてはなりません。なぜなら神だけがすべてを支配しているからです。

1: イザヤ書 40:29、「神は弱った者に力を与え、力のない者に力を増し加えられる。」

2: 詩篇 135:6、「主は御心に適うことを、天と地と海とすべての奥地で行われた。」

ヨブ 11:11 彼はむなしい人間を知っているからです。彼は悪を見ているのです。そうすれば彼はそれを考慮しないだろうか？

この箇所は神の全知性と、神が私たちの行動や考えさえも考慮に入れてくださるという事実について語っています。

1: 「神は私たちの心を知っている」 - 神は私たちの考え、行動、動機をすべて見ていて、それらに基づいて私たちを裁かれます。

2: 「神の全知は私たちを救います」 - 神は全知であり、神の愛と恵みは私たちを罪深さから救い出すことができます。

1: 詩篇 139:1-2 「主よ、あなたは私を捜し、私を知っておられます。あなたは私がいつ座るか、いつ立ち上がるかをご存知です。あなたは遠くからでも私の考えを見分けられます。」

2: ヘブライ人への手紙 4:13 - 「そして、神の目から隠されている生き物は一人もいません。しかし、すべては裸で神の目にさらされており、私たちはそのことに責任を負わなければなりません。」

ヨブ記 11:12 人はろばの子のように生まれても、無駄な人は賢くなるでしょう。

ヨブは知恵を奨励し、高慢と愚かさを警告します。

1: 私たちは謙虚であり、知恵を求めなければなりません。高慢は愚かさにつながるからです。

２：知識と知恵を求め、プライドに惑わされない。

1: 箴言 9:10 「主を畏れることは知恵の始まりであり、聖なる方を知ることは洞察力である。」

2: ヤコブ 4:6 「しかし、神はさらに多くの恵みを与えてくださるのです。だから、神は高ぶる者には敵対しますが、へりくだる者には恵みを与えられる、と書いてあります。」

ヨブ 11:13 もしあなたが心を整え、手を彼に向かって伸ばせば、

この聖句は、私たちが心を整え、神に手を差し伸べることによって、どのようにして神に近づくことができるかを語っています。

1: 神のために心を整えなさい

2: 神に手を差し伸べる

1: 申命記 30:11-14 - 私が今日あなたに命じるこの戒めは、あなたから隠されておらず、遠く離れたものでもありません。

2: マタイ 7:7-8 - 求めなさい、そうすれば与えられるでしょう。探せば見つかるだろう。ノックしてください、そうすれば、それはあなたに開かれます。そして探求する者は発見する。そしてノックする者には開かれるであろう。

ヨブ 11:14 もし咎があなたの手にあるなら、それを遠ざけ、悪をあなたの幕屋に住まわせないでください。

ヨブは不法行為を自分の手から取り除き、家の中で悪を避けるよう勧めています。

1. 許しの力: 不法を克服し、無実を受け入れる方法

2. 純粋な人生: 邪悪な行為に留まることを拒否する

1. 詩篇 51:9-10 - あなたの顔を私の罪から隠し、私の咎をすべて消し去ってください。神よ、私の中に清い心を創造してください。そして私の中に正しい精神を新たにします。

2. ヤコブ 4:8 - 神に近づきなさい、そうすれば神はあなたに近づいてくださいます。罪人よ、手を清めなさい。そして心を清めなさい、二心の者よ。

ヨブ記 11:15 そのとき、あなたは顔をシミなく持ち上げるであろう。そうです、あなたはしっかりしていて、恐れてはいけません。

ツォファルの議論に対するヨブの答えは、神の知恵と力を信頼するというものでした。

1. 主の知恵と力を信頼する

2. 信仰を持ち、恐れないでください

1. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. 詩篇 118:6 - 主は私の味方です。恐れることはありません。人間は私に何ができるでしょうか？

ヨブ記 11:16 あなたは自分の悲惨さを忘れ、過ぎ去っていく水のように覚えておくからです。

ヨブは友人に、自分の問題はやがて水のように消え去ってしまうということを覚えておくように勧めます。

1. 手放す力: 悩みを手放すことを学ぶ

2. 新しい季節への希望: 変化と再生を受け入れる

1. 詩篇 34:18 - 主は心の打ち砕かれた者の近くにいて、心の打ちひしがれた者を救ってくださいます。

2. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

ヨブ 11:17 そして、あなたの時代は真昼よりも明るくなるでしょう。あなたは輝き、朝のようになります。

ヨブは私たちに、人生に対して前向きな見方を維持し、神の約束を信頼するよう勧めています。

1. 神の約束を信頼する: 希望に満ちた人生を送る

2. 内なる可能性を解放する: 明晰な人生を受け入れる

1. イザヤ書 40:31 - 主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. 詩篇 27:14 - 主を待ち望みなさい。勇気を出してください。そうすれば主はあなたの心を強めてくださいます。主を待ち望みなさい、と私は言います。

ヨブ 11:18 そうすれば、希望があるので、あなたは安心するでしょう。そう、あなたは自分のことを掘り下げて、安全に休息を取るべきです。

ヨブは、希望を信じれば安全と安心を見つけることができると確信しました。

1: 神の約束を信頼し、神の備えを信じてください。

2: 希望を持ち続け、神の守りの安全の中で休んでください。

1: 詩篇 18:2 主は私の岩、私の要塞、そして私の救い主です。私の神、私の強さ、私は誰を信頼します。私の盾と私の救いの角、私の砦。

2: イザヤ書 26:3 あなたは、あなたに心を留めている彼を完全な平安の中に保ちます。なぜなら、彼はあなたを信頼しているからです。

ヨブ 11:19 また、あなたは横になります。そうすれば、誰もあなたを恐れさせません。そうです、多くの人があなたに訴訟を起こすでしょう。

ヨブ 11:19 は、困っている人たちに保護と安全を与えてくださる神を信頼するよう読者に勧めています。

1.「ヨブ記 11:19 の保護の約束」

2.「神の忠実な愛: ヨブ記 11:19 の研究」

1. 詩篇 91:1-2 - 「いと高き方の秘密の場所に住む者は、全能者の影の下にとどまるでしょう。主について言います、彼は私の避け所であり、私の砦です。私の神、彼のうちにあります。」信じますか？」

2. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな。わたしはあなたとともにいるから、落胆しないでください。わたしはあなたの神だからです。わたしはあなたを強めます。そうです、わたしはあなたを助けます。そうです、わたしは右手であなたを支えます」私の正義について。」

ヨブ 11:20 しかし、悪しき者の目は衰え、彼らは逃れることはできず、彼らの希望は幽霊を放棄するようなものである。

ヨブは邪悪な者の最終的な結末を描写しました。彼らの目は衰え、逃げられなくなり、彼らの希望は幽霊を諦めることです。

1. 悪人の究極の終わり - ヨブ記 11:20

2. 裁きの確かさ - ヨブ記 11:20

1. マタイ 10:28 - 「体を殺しても魂を殺せない者たちを恐れてはなりません。むしろ、魂と体の両方を地獄で滅ぼすことができる方を恐れてください。」

2. マタイ 25:41 - 「それから彼は左側にいる者たちに言うだろう、『呪われた者たちよ、わたしから離れて、悪魔とその天使たちのために用意された永遠の火の中に入れ』。」

ヨブ記 12 章では、友人たちの助言に対するヨブの反応と、神の知恵と力の性質についてのヨブ自身の考察が紹介されています。

第 1 段落: ヨブは、動物や鳥にも知識と理解力があることを強調し、友人たちが知恵を持っていると皮肉を込めて叱責します。彼は識別力において彼らに劣っていないと主張します(ヨブ12:1-3)。

第 2 段落: ヨブは神の主権と力を認め、神は王たちを王座から排除し、強大な者たちを倒すと述べています。彼は、真の知恵は神のみから来ると強調しています（ヨブ 12:4-13）。

第 3 段落: ヨブは友人たちの同情心や理解力の欠如を批判し、彼らは自分の苦しみに何の治療法も与えない無能な医師のようなものであると主張します。彼は苦しみから逃れるために死への憧れを表明しています(ヨブ12:14-25)。

要約すれば、

ヨブ記の第 12 章には次のように書かれています。

応答、

そして友人たちの助言に対してヨブが表明した反省。

友人たちが賢いと思われているものを叱責することで皮肉を強調し、

そして神の力を強調することによって達成される神の主権を認めること。

同情心の欠如に関して示された批判について触れ、精神的苦痛の表現、ヨブ記の苦しみについての個人的な考察を探ります。

ヨブ12:1 ヨブは答えて言った。

ヨブは友人たちの告発に応えて話し、試練にもかかわらず神への信仰を断言します。

1: 神は試練を通して私たちを助けてくださるので、私たちは逆境のときに神の力に頼ることができます。

2: 人生は困難かもしれませんが、私たちは自分の将来に対する神の約束を信頼して、信仰を強く持ち続けることができます。

1: イザヤ書 40:29-31 神は疲れた者に力を与え、弱い者の力を強めてくださいます。

2: ピリピ 4:13 私を強めてくださるキリストによって、私は何でもできるのです。

ヨブ記 12:2 確かに、あなたがたは民であり、知恵はあなたがたとともに死ぬでしょう。

ヨブは、民は賢いが、知恵が常に彼らと共にあるわけではない、という感情を表現しています。

1: 私たちは賢いですが、私たちの知恵は儚いものです。真の理解と知恵を得るために、私たちはそれを最大限に活用しなければなりません。

2: 知恵は神から来たものであり、他の人に奉仕するために使用されるべきです。私たちは神に栄光をもたらすために、責任を持って謙虚にそれを使用しなければなりません。

1: 箴言 2:6、「主は知恵を与え、その口から知識と理解力が出るからである。」

2: ヤコブ 1:5 「あなたがたの中に知恵のない人がいるなら、その人は、とがめられることなくすべての人に惜しみなく与えてくださる神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。」

ヨブ 12:3 しかし、私にもあなたと同じように理解力があります。私はあなたより劣っていません：そうです、このようなことを知らない人がいるでしょうか？

ヨブは、理解力という点では自分が友人たちに劣っていないことを友人たちに証明しようとします。

1: 私たち自身の個人的な理解に関係なく、神の目には私たちは皆平等です。

2: 私たちの理解と知識は、自分自身の成果を誇るためではなく、神への奉仕に用いられるべきです。

1: ガラテヤ 3:28 - ユダヤ人もギリシャ人も、奴隷も自由人も、男性も女性もありません。なぜなら、あなたがたは皆、キリスト・イエスにあって一つだからです。

2: ヤコブ 3:13 - あなたがたのうち、知恵があり理解力のある人は誰ですか。彼の良い行いによって、彼は柔和な知恵の中で自分の行いを示しましょう。

ヨブ記 12:4 私は、神を呼び求め、神がそれに答える隣人をあざける者のようなものです。正しい人が嘲笑されるのです。

正しく正しい人は、神への信仰にもかかわらず、隣人から嘲笑され、笑われます。

1: 神の忠実さは人の意見に依存しません。

2: 他の人から嘲笑されても、私たちは神に忠実であり続けなければなりません。

1: ヤコブ 1:2-3 兄弟たち、さまざまな種類の試練に遭遇するときは、それをすべて喜びと考えてください。信仰の試みが堅固さを生み出すことをあなたは知っているからです。

2: ヘブライ 12:1-3 ですから、私たちは大勢の証人たちに囲まれているのですから、あらゆる重荷と、まとわりつく罪を脇に置いて、目の前に定められたレースを忍耐強く走り抜こうではありませんか。 、私たちの信仰の創始者であり完成者であるイエスに目を向けます。イエスは、ご自分の前に置かれた喜びのために十字架に耐え、恥を軽蔑し、神の御座の右に座しておられます。

ヨブ記 12:5 足を滑らせようとする者は、安心している者のことを考えると軽蔑される灯火のようなものである。

準備ができている人は、安心感を獲得した人たちからは愚かだと思われます。

1. リスクを冒そうとする人々をすぐに判断しないでください。

2. 安全は儚いものなので、夢を見てリスクを取ることを恐れないでください。

1. 箴言 16:18 – 高慢は滅びの前にあり、高慢な精神は堕落の前にあります。

2. ヤコブ 4:13-17 - 明日のことを誇り、将来がどうなるかはわかりません。

ヨブ12:6 強盗の幕屋は栄え、神を怒らせる者は安全である。神はその手に豊かにもたらしてくださるのです。

この箇所は、神がどのようにして強盗や神を挑発する者の手に豊かさをもたらすかについて語っています。

1. 神の恵み: 私たちの罪にもかかわらず

2. 神の愛の富

1. ローマ 5:8 - しかし、私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死んでくださったことによって、神は私たちに対するご自身の愛を明らかにしておられます。

2. 詩篇 23:1 - 主は私の羊飼いです。私は欲しません。

ヨブ 12:7 しかし、今、獣たちに尋ねなさい。そうすれば彼らはあなたに教えるでしょう。そして空の鳥たち、そして彼らはあなたにこう言うだろう：

動物は人間にとって知恵と知識の源となり得ます。

1. 知恵を求めて自然に目を向ける - ヨブ記 12:7

2. 創造から洞察を得る - ヨブ記 12:7

1. 詩篇 19:1-4

2. 箴言 6:6-8

ヨブ12:8 あるいは地に語りかけよ、そうすれば地はあなたに教えてくれるでしょう。そうすれば海の魚があなたに宣言するでしょう。

ヨブは神の知識が人間だけでなく自然界にも存在することを教えています。

1. 神の知識の力: 自然界は私たちに創造主についてどのように教えているか

2. 神に近づく：自然を通して理解が深まる

1. 詩篇 19:1-2 「天は神の栄光を告げ知らせ、天は神の御手の働きを告げ知らせる。日々言葉を注ぎ出し、夜ごとに知識を明らかにする。」

2. ローマ人への手紙 1:20 「というのは、神の目に見えない特質は、天地創造以来、造られたものから理解されて、神の永遠の力と神性がはっきりと見られ、そのため人々には弁解の余地がないからです。」

ヨブ 12:9 これらすべてのことにおいて、主の手によってこれがなされたことを知らない人がいるでしょうか。

この箇所は神の力と神の手がどのように偉大な働きを行ったかについて書かれています。

1. 神の力と働きはすべてのものにおいて明らかです。

2. 私たちは主の御業に畏敬の念を抱き、主のなさることすべてにおける主の御手を認識すべきです。

1. 詩篇 19:1 - 「天は神の栄光を宣言し、大空は神のわざを示します。」

2. ローマ人への手紙 1:20 - 「というのは、世界の創造以来、神の目に見えないものは、造られたものによって、つまり神の永遠の力と神性によってさえ、はっきりと見られ、理解されるからです。ですから、それらは弁解の余地がありません。」

ヨブ記 12:10 すべての生き物の魂と全人類の息はその手にあります。

神はすべての生き物の創造者であり、全人類の命と息を支配しておられます。

1. 私たちの人生に対する神の力と支配

2. 生命の息吹：人類への神からの贈り物

1. 詩篇 139:13-14 - あなたは私の内なる部分を形作ったからです。あなたは母の胎内で私を編んでくれました。私は恐ろしいほどに素晴らしく造られているので、あなたを讃美します。

2. イザヤ書 42:5 - 天を創造し、それを広げ、地とそこから生じるものを広げ、その上の人々に息を与え、その中を歩く人々に霊を与えられる主なる神はこう言われます。 。

ヨブ記 12:11 耳は言葉を試みるのではないでしょうか。そして口は彼の肉の味を感じますか？

この聖句は、人は言葉を注意深く調べ、それが何を消費するかを識別する必要があることを示唆しています。

1. 何を言うか、何を消費するかについての識別

2. 言葉を注意深く調べる

1. 箴言 12:15 - 愚か者の道は自分の目には正しいが、賢い人は忠告を聞きます。

2. ピリピ 4:8 - 最後に、兄弟姉妹の皆さん、真実なこと、高貴なこと、正しいこと、清いこと、美しいこと、優れていること、賞賛に値すること、立派なことは何でも、そのようなことについて考えてください。

ヨブ記 12:12 古代人には知恵がある。そして日数の長さで理解します。

この聖句は、知恵は年齢と経験とともに得られるものであることを思い出させます。

1: 知恵は若さの産物ではなく、生涯にわたる学習の結果です。

2: 賢い人を探し出し、その知恵から学びましょう。彼らは生涯で多くを見てきたからです。

1: 箴言 13:20 賢者とともに歩む者は賢くなり、愚者の友は滅ぼされる。

2: 箴言 9:10 主を畏れることは知恵の始まりであり、聖なるものの知識は理解力です。

ヨブ 12:13 彼には知恵と力があり、助言と理解力がある。

この聖句は、神には知恵、力、助言、理解力があることを強調しています。

1. 神の知恵 - ヨブ記 12:13 の考察

2. 強さ、助言、理解力 - ヨブ記 12:13 より

1. イザヤ 11:2 - 主の御霊は、知恵と理解の御霊、助言と力の御霊、知識と主への畏れの御霊が彼の上にとどまります。

2. 箴言 1:7 - 主を恐れることは知識の始まりです。愚か者は知恵と教えを軽蔑します。

ヨブ 12:14 見よ、神は崩れ去ると、再び建てることはできない。神は人を閉ざす、そして開くことはできない。

神には物事を打ち破り、人の人生の扉を閉じる力があり、誰もその扉を開けることはできません。

1: 神は私たちの人生を最終的に支配しておられるので、私たちは神を信頼することを忘れてはなりません。

2: 神は私たちよりよく知っているので、神が閉ざされた扉を開けようとする誘惑に駆られるべきではありません。

1: 箴言 3:5-6 - 心を尽くして主を信頼しなさい。そして自分自身の理解に頼らないでください。あなたのすべての道において彼を認めなさい、そうすれば彼はあなたの道を導くでしょう。

2: イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

ヨブ 12:15 見よ、神は水を差し出すと水は枯れ、また神は水を送り出すと、水は地をひっくり返す。

神は創造、環境の制御、操作に対して計り知れない力を持っています。

1: 状況が圧倒されているように見える場合でも、私たちは神の力と自分の人生のコントロールを信頼できます。

2: 私たちは生活の中で神の力を賢く使い、神の栄光を現すように注意しなければなりません。

1: 詩篇 33:9 - 彼が語った、そしてそれが実現したからです。彼が命令すると、それはしっかりと立っていた。

2: イザヤ書 45:18 - 天を創造された主はこう言われる。地球を形成し、それを造られたのは神ご自身です。神はそれを確立し、それを無駄に創造したのではなく、人が住むためにそれを形成しました。私は主です。そして他には何もありません。

ヨブ 12:16 力と知恵は彼とともにあり、欺かれる者も欺く者も彼のものである。

ヨブ 12:16 は神の全能と全知について語り、神が力と知恵の源であり、欺く者と騙されることをご存じであることを強調しています。

1.「私たちの力と知恵の源は神です」

2.「神の全能と全知」

1. イザヤ書 40:28-31 - 「知らないのですか？ 聞いていませんか？ 主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は疲れたり疲れたりすることがなく、彼の理解は誰にもできません」 「主は疲れた者に力を与え、弱い者に力を加えてくださる。若者でさえ疲れ、疲れ果て、つまずき、倒れる。しかし、主に望みを持つ者は力を新たにする。彼らは鷲のように翼を広げて飛び立つ。」彼らは走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

2. 箴言 2:6-8 - 「主は知恵を与え、その口からは知識と理解力が出る。主は正しい者に成功を約束し、罪のない歩みをする者への盾である。主は道を守るからである」正義の人であり、その忠実な者たちの道を守るのです。」

ヨブ 12:17 彼は相談者たちを甘やかし、裁判官たちを愚か者にします。

ヨブは、賢い人の知恵を奪い、裁判官を愚か者にする神の力について回想します。

1. 賢者を辱める神の力

2. 神を信頼することでプライドを克服する

1. 箴言 3:5-7 - 心から主を信頼し、自分の理解力に頼らないでください。あなたのあらゆる道において神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくださるでしょう。あなた自身の目には賢明ではありません。主を畏れ、悪から離れなさい。

2. ヤコブ 3:13-18 - あなたたちの中で、知恵があり理解力のある人は誰ですか。彼の良い行いによって、彼は柔和な知恵の中で自分の行いを示しましょう。しかし、心の中に激しい嫉妬や利己的な野心を抱いているなら、自慢したり、真実を偽ったりしないでください。これは上から降ってくる知恵ではなく、地上的な、非霊的な、悪魔的なものです。なぜなら、嫉妬や利己的な野心が存在するところには、無秩序やあらゆる卑劣な慣行が存在するからです。しかし、上からの知恵は、まず純粋で、次に平和で、優しく、理性を受け入れ、慈悲と良い果実に満ち、公平で誠実です。そして、正義の収穫は、平和を実現する人々によって、平和のうちに蒔かれます。

ヨブ12:18 彼は王たちの絆を解き、彼らの腰に帯を締める。

神は、王の権威も含め、すべての権威を制御する力を持っています。

1: 神は主権者です - 地球上のいかなる権威も神を超えることはできません。

2: 神の権威に従う - 世界の支配者であっても神に従わなければなりません。

1: ダニエル 4:17 - いと高き方は人間の王国を治め、それをご自分の望む者に与えられます。

2: ローマ人への手紙 13:1 - すべての魂は高次の力に服従しましょう。神以外に力はないからです。

ヨブ 12:19 彼は君主たちを略奪し、強大な者たちを打ち倒す。

この聖句は、支配者を排除し、強者を根こそぎにする神の力について語っています。

1.神の力は比類のないものです - ヨブ12:19

2. 私たちの主の主権 - ヨブ 12:19

1. 詩篇 103:19 - 主は天に御座を定め、その王国はすべてを支配します。

2. イザヤ書 40:21-22 - 知らないのですか？聞いたことはありませんか？最初から言われてないんですか？地球が誕生してからのことを理解していないのですか？神は地球の円の上に王座に座っており、その民はバッタのようです。神は天蓋のように天を広げ、住む天幕のように広げます。

ヨブ 12:20 神は信頼する者の言葉を奪い、年寄りの理解を奪います。

ヨブは神が高齢者の理解を奪っていると嘆きます。

1. 神は主権者である: 神の摂理を信頼する

2. 逆境への信仰: 苦しみの中で強さを見つける

1. ローマ 8:28 「そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神がすべてのことにおいて益となるように働いてくださることを知っています。」

2. 申命記 31:6 「強く勇敢でありなさい。彼らのせいで恐れたり恐れたりしてはいけません。あなたの神、主はあなたとともに行かれます。彼は決してあなたを離れず、あなたを見捨てられません。」

ヨブ 12:21 彼は君主たちに軽蔑を注ぎ、力ある者の力を弱める。

この箇所は、権力者をへりくだらせ、弱者にする神の力を強調しています。

1.「謙虚さ：真の強さへの唯一の道」

2.「誇り高き権力者に対する神の主権」

1. 箴言 16:18 - 「高慢は滅びに先立ち、高慢な精神は堕落に先立つ。」

2. ヤコブ 4:10 - 「主の前にへりくだりなさい。そうすれば主はあなたを高めてくださいます。」

ヨブ 12:22 彼は暗闇の中から深いものを発見し、死の影を照らし出します。

神は秘密を明らかにし、暗闇の中に希望をもたらします。

1: 神は暗闇の中で私たちを導く光です

2: 神は神を求める者に物事を明らかにする

1: イザヤ書 45:3 - 「わたしは暗闇の宝、秘密の場所に蓄えられた富をあなたに与えます。それは、わたしが主であり、あなたを名指しで呼び出すイスラエルの神であることをあなたが知るためです。」

2: 詩篇 139:11-12 - 「もし私が言うなら、きっと暗闇が私を隠し、光が私の周りで夜になるでしょう。暗闇さえあなたにとっては暗くありません。夜は昼のように輝くでしょう、なぜなら暗闇は同じものだからです」あなたに光を。」

ヨブ 12:23 神は諸国民を増やし、また滅ぼし、諸国民を拡大し、また彼らを締め付ける。

神はすべての国々を統治しており、必要に応じて祝福も懲らしめも行います。

1.「神が支配している：主の主権」

2.「困難の時にこそ豊かな神の恵みを」

1. ローマ 8:28-29 - そして私たちは、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを知っています。

2. 詩篇 103:19 - 主は天に御座を備えられました。そして彼の王国はすべてを支配します。

ヨブ 12:24 神は地の民のかしらの心を奪い、彼らを道のない荒野でさまよわせます。

神には、荒野で人々を導き導く者を選び、導くのにふさわしくない人々の心を取り除く力があります。

1: 誰が私たちを導くかは神がコントロールしているので、私たちは神の導きに従わなければなりません。

2: 私たちは地上の指導者に信頼を置くのではなく、神の御心に頼らなければなりません。

1: 詩篇 79:13 「ですから、私たちあなたの民とあなたの牧場の羊は、とこしえにあなたに感謝を捧げます。私たちはあなたの賛美を世々に伝えます。」

2: イザヤ書 40:11 「彼は羊飼いのように自分の群れを養う。腕で小羊を集めて胸に抱き、子連れの子たちを優しく導く。」

ヨブ12:25 彼らは光のない暗闇の中で手探りするが、神は彼らを酔った人のようによろめかせる。

この一節は、神の導きなしに道に迷った人々が感じる暗闇と混乱について語っています。

1: 神の光は、真の理解と平和への唯一の道です。

2: 神がいないと、私たちは混乱と混乱の状態に置かれます。

1: マタイ 5:14-16 「あなたは世の光です。丘の上に建てられた町を隠すことはできません。また、人々はともしびを灯して鉢の下に置くこともありません。むしろ、それを台の上に置くと、 「家にいる人全員に光を与えます。同じように、他の人の前であなたの光を輝かせてください。そうすれば、彼らはあなたの良い行いを見て、天の父に栄光を帰すことができます。」

2: ヨハネ 8:12 「イエスは再び人々に語られたとき、こう言われました。『わたしは世の光です。わたしに従う者は決して暗闇の中を歩むことがなく、命の光を持つでしょう。』

ヨブ記 13章では、友人たちの助言に対するヨブの返答が続きます。この章では、ヨブは自分の無実を主張し、自分の訴訟を神の前に提出したいという願望を表明し、友人たちの知恵と誠実さに異議を唱えます。

第 1 段落: ヨブは友人たちに直接語りかけ、彼らを「無価値な医師」と呼び、神に代わって虚偽を語っていると非難します。彼は神と直接話して自分の主張をしたいと主張します(ヨブ13:1-12)。

第 2 段落: ヨブは神に、恐怖で圧倒されないよう、むしろ自分の主張を述べることができるように懇願します。彼は、たとえそれが死に直面することを意味するとしても、神への信頼を宣言します(ヨブ13:13-19)。

第 3 段落: ヨブは友人たちに自分の言うことに注意深く耳を傾けるよう懇願し、えこひいきやえこひいきを示さないように警告しています。彼は自分の苦しみの原因について神に答えを求めます(ヨブ13:20-28)。

要約すれば、

ヨブ記 13 章には次のように書かれています。

継続的な反応、

そして友人たちの助言に応じてヨブが表明した主張。

友人たちの知恵と誠実さに挑戦することで対立を強調し、

そして神との直接のコミュニケーションを望むことによって達成される正義への切望。

苦しみの真っ只中に信仰を維持することに関して示された信頼について言及することは、ヨブ記の苦しみについての個人的な考察の探求を理解するための嘆願を表す具体化です。

ヨブ記 13:1 見よ、わたしの目はこれをすべて見、わたしの耳はそれを聞いて理解した。

ヨブ 13:1 のこの一節は、ヨブが自分に起こったすべてのことを見聞きしたことを認めている言葉です。

1. 私たちは、自分に何が起こっているのか理解できないときでも、神を信頼することを学ばなければなりません。

2. 神は私たちに、人生のあらゆる困難に耐える強さを与えてくださいます。

1. イザヤ書 40:31 - 「しかし、主を待ち望む者たちは力を新たにし、鷲のように翼を広げて乗り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

2. ヤコブ 1:2-4 - 「兄弟たちよ、さまざまな種類の試練に遭遇したとき、それをすべて喜びと考えてください。信仰の試みが堅固さを生み出すことをあなたは知っているからです。そして、堅固さが最大限の効果を発揮するようにしましょう。完璧で完全で、何も欠けていない。」

ヨブ記 13:2 あなたが知っていることは、私も同じことを知っています。私はあなたより劣っていません。

ヨブは友人たちと比べて自分は同等の知識と理解力があると主張します。

1. 神は私たち一人一人に、神の栄光のために用いられる独自の賜物と才能を与えられます。

2. 私たちは神が私たちに与えてくださった知識と理解を恥じるべきではありません。

1. コリント第一 12:4-7 - 賜物にはさまざまなものがありますが、同じ御霊です。奉仕にはさまざまな種類がありますが、主は同じです。さまざまな活動がありますが、すべての人にそれらすべてに力を与えてくださるのは同じ神です。

2. ヤコブ 1:5-6 - あなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、その人は、とがめられることなくすべての人に惜しみなく与えてくださる神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。

ヨブ 13:3 確かに私は全能者に語りかけますし、神と論じたいと思っています。

ヨブは神と論じ、全能者に語りかけることを望んでいます。

1: 私たちは、私たちに降りかかるすべての困難や試練を理解することはできないかもしれませんが、神が私たちとともにおられ、決して私たちを離れることはないと信頼できます。

2: 神が私たちの声に耳を傾けてくださるという事実に勇気を持ち、願いや嘆願を大胆に神の前に出ることができます。

1: ヤコブ 1:2-4 「兄弟たち、さまざまな試練に遭ったとき、それを喜びと考えてください。信仰の試みが堅固さを生み出すことをあなた方は知っているからです。そして、完全になるために、堅固さが最大限に発揮されましょう。」そして完全で、何も欠けていない。」

2: 詩篇 145:18、「主はご自分を呼び求めるすべての人、真実に呼び求めるすべての人に近くにおられます。」

ヨブ 13:4 しかし、あなたがたは偽りを捏造する者であり、あなたがたはみな無価値な医師である。

この箇所は、欺瞞的で、何の価値もないアドバイスを提供する人々について語っています。

1: 神は私たちが真実を話すことを期待されているため、私たちは自分の言葉と行動において正直で信頼できるものでなければなりません。

2: 聞く人にとって有益でないアドバイスや助言を提供してはなりません。それは神に喜ばれないからです。

1: 箴言 12:22 - 嘘をつく唇は主にとって忌まわしいものであるが、忠実に行動する者は主の喜びである。

2: コロサイ 3:9-10 - お互いに嘘をついてはなりません。自分が実践している古い自分を脱ぎ捨て、創造主の姿に倣って知識を新たにしている新しい自分を着ているのですから。

ヨブ 13:5 おお、あなたがたが完全に平和を保つことができますように。そしてそれはあなたの知恵となるはずです。

ヨブは友人たちに沈黙することが賢明であることを認識するよう勧めます。

1. 沈黙を守るのが賢明

2. 沈黙の力

1. ヤコブ 1:19 - 親愛なる兄弟姉妹の皆さん、次のことに注意してください。誰でも、すぐに聞き、ゆっくりと話し、ゆっくり怒るべきです。

2. 伝道の書 3:7 - 裂くのに時があり、直すのに時があり、沈黙するのに時があり、話すのに時がある。

ヨブ 13:6 さあ、私の論法を聞いて、私の唇の訴えに耳を傾けてください。

ヨブは誰かに自分の推論と嘆願を聞いてほしいと求めています。

1. 説得の力: 自分の声を届ける方法

2. 聞く力: 他人の声を聞く方法を学ぶ

1. 箴言 18:13 聞く前に答える者は愚かであり、恥ずべきことである。

2. ヤコブ 1:19 ですから、愛する兄弟たちよ、人はみな、聞くのに早く、話すのに遅く、怒るのに遅くありなさい。

ヨブ13:7 あなたがたは神のために悪口を言うつもりか。そして彼のために欺瞞的な話をしますか？

この箇所は、私たちが神のために邪悪で欺瞞的に語るべきかどうかを問うています。

1: 私たちは常に真実を語り、神の導きを信頼すべきです。

2: 神の名において他人を欺こうとするべきではありません。それは神の真実と愛のメッセージを損なうからです。

1: 箴言 12:22 - 嘘をつく唇は主にとって忌まわしいことです。

2: ヨハネ 8:32 - そして、あなたは真理を知り、真理はあなたを自由にします。

ヨブ 13:8 あなたがたは、彼の人柄を受け入れますか。神のために争うつもりか？

ヨブは、なぜ人は他人の意見を受け入れ、それが神のご意志であるかのように擁護するのか疑問を抱きます。

1.「言葉の力：信念が盲信になるとき」

2. 「偽預言者に気をつけろ: 真実の情報源を調べる」

1. マタイ 7:15-16 - 「偽預言者に気をつけなさい。彼らは羊の皮をかぶってあなたたちのところにやって来ますが、内心は貪欲な狼です。」

2. エレミヤ 17:9 - 「心は何よりも欺瞞的で、ひどく邪悪です。誰がそれを知ることができますか。」

ヨブ 13:9 彼があなたを捜し出すのは良いことでしょうか。それとも、ある人が他の人を嘲笑するように、あなたがたも彼を嘲笑するのですか？

ヨブは神の正義に疑問を抱き、なぜ神がそこまで詳しく調査するのか疑問に思います。

1. 神の正義は完全かつ包括的です。私たちは最も暗い瞬間でも神を信頼しなければなりません。

2. 私たちは神の道を疑ってはなりません。神の道は私たちの道よりも高いからです。

1. イザヤ書 55:8-9 - 「わたしの思いはあなたの思いではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われる。天が地より高いように、わたしの道はあなたの道よりも高く、わたしの道はあなたの道よりも高いからである」自分の考えよりも考え。」

2. ヤコブ 4:13-15 - 「今日か明日、私たちはそのような町に行き、そこに一年続けて売り買いし、利益を得ようと言う人たちよ、さあ行きなさい。一方、あなたがたは知らないのです」明日はどうなるのでしょう。あなたの人生は何ですか？それは蒸気でさえ、少しの間現れて、そして消えていきます。なぜなら、あなたは言うべきです、主が御心であれば、私たちは生きてこれを行うでしょう、 またはその。"

ヨブ 13:10 あなたがたがひそかに人を受け入れるなら、神は必ずあなたがたを叱責するであろう。

ヨブは、もし人々がえこひいきに基づいて人々を受け入れるなら、神は人々を叱責するだろうと警告します。

1.偏愛の危険: ヨブからの警告

2. 神の正義と私たちの不正義: ヨブ記 13:10

1. ヤコブ 2:1-13 - 教会内の偏りについての警告

2. エゼキエル 18:5-9 - 神の正義と公平性を思い出させるもの

ヨブ記 13:11 その閣下があなたを怖がらせるのではないか。そして彼の恐怖があなたに降りかかりますか？

この一節は神とその威厳に対する畏れについて論じています。

1:「主を恐れることは知恵の始まりである」

2: 「敬意を持って主に従いなさい」

1: 箴言 1:7 - 「主を畏れることは知識の始まりである。しかし愚か者は知恵と教えを軽蔑する。」

2: 伝道の書 12:13 - 「この問題全体の結論を聞きましょう。神を畏れ、その戒めを守りなさい。これが人間の全義務だからです。」

ヨブ記 13:12 あなたがたの思い出は灰のようであり、あなたの体は粘土の塊のようです。

ヨブは人生のもろさ、そしてそれがどれほど儚いものであるかを振り返ります。

1. 人生ははかないので、それを最大限に活用する必要があります。

2. 私たちは自分たちの死すべき運命を認識し、肉体を超えたより良い人生を目指して努力しなければなりません。

1. ヤコブ 4:14 - 「あなたがたは、明日何が起こるかわからないのに。あなたの命は何ですか。それは蒸気でさえ、少しの間現れて、そして消えてしまいます。」

2. 詩篇 39:5 - 「見よ、あなたは私の日々をほんのわずかにしてくれました。私の年齢はあなたの前では無に等しいのです。」

ヨブ 13:13 どうか安らかに、私を一人にしてください。

ヨブは、神の一見沈黙にもかかわらず、話す権利を主張します。

1: 神の沈黙は私たちが語る権利を否定するものではありません。

2: たとえ神が沈黙しているように見えても、神を信頼してください。

1: 詩篇 62:8 - 「民よ、いつでも神を信頼しなさい。あなたの心を神の前に注ぎ出してください。神は私たちにとって避け所です。」

2: イザヤ書 55:8-9 「私の思いはあなたの思いではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われます。天が地より高いように、私の道はあなたの道や私の考えよりも高いからです」あなたの考えよりも。」

ヨブ 13:14 それなのに、なぜ私は自分の肉を歯で受け止め、自分の命を手に託すのでしょうか。

この聖句は、苦しみや苦しみにもかかわらず、なぜ自分はまだ生きているのか疑問を抱いたヨブの絶望と絶望の感情を反映しています。

1: 苦しみや痛みの最も暗い時であっても、神は私たちとともにおられます。

2: 神を信頼してください。そうすれば、神は私たちの道を導き、困難な時期を乗り越えてくださいます。

1: ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2: イザヤ書 41:10 - だから恐れないでください。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

ヨブ 13:15 たとえ彼が私を殺しても、私は彼を信頼します。しかし私は彼の前で自分の道を守ります。

ヨブは、直面した困難にもかかわらず、神への揺るぎない信仰を表明しています。

1. 信仰の強さ：ヨブの神への揺るぎない信頼から学ぶ

2. 自分のやり方を維持する: 服従と自信のバランス

1. イザヤ書 26:3-4 - 「あなたは、心の堅い人たちを完全な平安のうちに保ってくださいます。彼らはあなたを信頼しているからです。永遠に主に信頼しなさい。主こそ、主ご自身が永遠の岩だからです。」

2. 詩篇 56:3-4 - 「恐れるとき、私はあなたに信頼を置きます。私は神に信頼し、その御言葉を神に讃美します。私は信頼し、恐れません。」

ヨブ 13:16 彼は私の救いでもあります。偽善者は彼の前に来ないからです。

ヨブ 13:16 のこの一節は、主は偽善を受け入れられないため、神に近づくときは人は誠実で正直でなければならないことを示唆しています。

1: たとえそれがどんなに困難であっても、私たちは誠実さと真実を持って神のもとに行かなければなりません。

2: 神のもとに来るときは、正直な心と謙虚な態度が必要です。

1: 詩篇 51:17 神よ、私の犠牲は砕かれた霊です。打ち砕かれ悔い改めた心を神よ、軽蔑されません。

2: ヘブライ人への手紙 4:12-13 なぜなら、神の言葉は生きていて活動しており、どんな両刃の剣よりも鋭く、魂と霊、関節と骨髄を突き刺し、人々の考えと意図を識別するからです。心臓。そして、どんな生き物も彼の目から隠されておらず、すべてが裸であり、私たちが説明しなければならない彼の目にさらされています。

ヨブ 13:17 わたしの言葉と宣言をあなたの耳で熱心に聞いてください。

この聖句は、私たちが話されていることに注意深く耳を傾けるよう勧めています。

1. 聞くこと: 理解への鍵 - 神の言葉を理解したいなら、私たちは注意深くその言葉に耳を傾けなければなりません。

2. 神の知恵を聞く - 神のメッセージを注意深く聞くことによって知恵を見つけることができます。

1. ヤコブ 1:19 - 親愛なる兄弟姉妹の皆さん、次のことに注意してください。誰でも、すぐに聞き、ゆっくりと話し、ゆっくり怒るべきです。

2. 箴言 2:1-5 - わが子よ、もしあなたが私の言葉を受け入れ、私の命令を自分の中に蓄え、知恵に耳を傾け、理解しようと心を注ぐなら、そうです、洞察力を求めて叫び、理解するために大声で叫ぶなら、そして、銀を探すかのようにそれを探し、隠された宝を探すかのように探すなら、あなたは主への畏れを理解し、神の知識を見出すでしょう。

ヨブ 13:18 見よ、わたしは自分の大義を命じた。私は自分が義とされることを知っています。

ヨブは友人たちとの争いで自分の正しさが証明されると自信を持って宣言します。

1. 試練の最中に神を信頼する

2. 義を貫く

1. イザヤ書 40:29-31 - 神は気弱な者に力を与え、力のない者に力を与えます。

2. ヤコブ 1:2-4 - 兄弟たち、さまざまな種類の試練に遭遇したとき、それをすべて喜びと考えてください。なぜなら、信仰の試みが堅固さを生み出すことをあなたは知っているからです。

ヨブ 13:19 私に懇願してくれる人はだれですか。今のところ、私が舌を止めたら、私は幽霊をあきらめます。

ヨブは自分と神との間の仲介者が欲しいという願望を表明しています。

1. 神の前で自分自身のことを話す力を理解する。

2. 私たちと神との間に仲介者の必要性を認識する。

1. マタイ 10:19-20 - 「彼らがあなたたちを引き渡すとき、あなたたちがどのように話すか、何を話すかなど考えてはいけません。あなたたちが何を話すかは、その同じ時間に与えられるからです。話すのはあなたたちではありません。あなたのうちに語られるあなたの父の霊よ。」

2. ヘブライ人への手紙 9:15 - 「このため、彼は新約の仲介者です。それは、第一の約に基づいて犯された罪を死によって贖うために、召された者が永遠の約束を受けるためです。」継承。"

ヨブ 13:20 ただ二つのことだけは、私にしてはなりません。そうすれば、私はあなたから身を隠さないでしょう。

ヨブは神から隠れることを防ぐために、自分に対して二つのことをしないように神に求めています。

1. 神は憐れみ深く、憐れみ深く、私たちの希望を奪うことはありません。

2. 私たちは希望と慰めを求めて、いつでも神に頼ることができます。

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主に望みを持つ者は力を新たにします。彼らは鷲のように翼を広げて飛び立ちます。彼らは走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。

2. コリント人への第二 1:3-4 - 私たちの主イエス・キリストの父なる神、あわれみの父であり、すべての慰めの神に賛美あれ。私たち自身が神から受ける慰めに悩むのです。

ヨブ 13:21 あなたの手をわたしから遠ざけてください。あなたの恐れがわたしを怖がらせないでください。

この一節はヨブの感情を反映しており、恐怖から逃れるために神に自分から神の存在を取り除いてほしいと願っています。

1. 恐れるな：神の約束を信頼することを学ぶ

2. やり抜く強さ：困難な時に恐怖を克服する

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. ヨハネ第一 4:18 - 「愛には恐れはありませんが、完全な愛は恐れを追い出します。恐れには罰が伴うからです。恐れる者は愛において完全になっていません。」

ヨブ 13:22 それから、あなたを呼んでください。そうすれば、私は答えます。さもなければ、私に話させて、あなたは私に答えてください。

この箇所は、神の前で自分の訴えを訴え、神から答えを得たいというヨブの願望を語っています。

1. 目的を持って祈る力: ヨブの探求 13:22

2. 神の声を聞く: ヨブ記 13:22

1. ピリピ 4:6-7 - 何事についても思い煩わないで、何事においても、感謝を込めて祈りと願いを捧げることによって、自分の願いを神に知らせてください。

2. ヤコブ 5:16 - ですから、癒されるように、互いに罪を告白し、お互いのために祈りなさい。義人の祈りは大きな力を持って働きます。

ヨブ 13:23 わたしの咎と罪はどれほどあるだろうか。私の罪と罪を知らせてください。

この箇所は、ヨブが自分の罪と罪を理解できるように見せてほしいと求めていることについて書かれています。

1. 罪を認める力

2. 聖書を使って自分の行動を振り返る

1. 詩篇 51:3-4 - わたしは自分の罪を認めています。そして、わたしの罪は常にわたしの前にあります。あなたに対して、あなただけが、私は罪を犯し、あなたの目に悪を行いました。それは、あなたが話すときに義とされ、裁くときに明確になるためです。

2. ヨハネ第一 1:8-9 - もし私たちが自分に罪がないと言うなら、私たちは自分自身を欺いていることになり、真実は私たちの中にありません。私たちが自分の罪を告白するなら、神は忠実で正しい方であり、私たちの罪を赦し、あらゆる不義から私たちを清めてくださいます。

ヨブ 13:24 それなのに、あなたは顔を隠し、私をあなたの敵だと思っているのですか。

ヨブは、なぜ神が自分から背を向け、自分を神の敵だとみなしているように見えるのか疑問に思っています。

1. 試練がどのようにして神の愛に疑問を抱かせるのか

2. 試練にもかかわらず神を信頼する

1. 詩篇 139:23-24 - 神よ、私を捜し求めて、私の心を知ってください。私を試して、私の不安な考えを知ってください。私の中に攻撃的な道がないか見て、永遠の道に私を導いてください。

2. イザヤ書 41:10 - ですから、恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

ヨブ記 13:25 あなたは、行ったり来たりした葉を折るつもりですか。それであなたは乾いた無精ひげを追いかけるつもりですか？

ヨブは、風に吹かれて葉を折ったり、乾いた刈り株を追いかけたりする神の力に疑問を抱きます。

1. 自然界の神の力

2. 神の意志に身を委ねる

1. 詩篇 147:15-18 - 神はご自分の命令を地に送ります。彼の言葉は素早く伝わる。彼は羊毛のように雪を降らせます。彼は灰のように霧氷をまき散らします。彼は氷の結晶をパン粉のように投げつけます。誰が彼の風邪の前に耐えられるでしょうか？彼は言葉を発し、彼らを溶かします。彼は風を吹き、水を流します。

2. イザヤ書 40:8 - 草は枯れ、花はしぼみますが、私たちの神の言葉は永遠に残ります。

ヨブ 13:26 あなたは私に対して辛辣なことを書き、若い頃の咎を私に負わせるからです。

この一節は、神がどのようにヨブに敵対し、ヨブに若い頃の咎を持たせたかについて論じています。

1: 神の正義は完全であり、決して私たちを裏切ることはありません。

2: 神の憐れみは大きく、常に私たちのためにそこにあります。

1: ローマ人への手紙 8:1、「ですから、キリスト・イエスにある者には、今、罪に定められることはありません。」

2: エペソ人への手紙 2:4-5、「しかし、憐れみ豊かな神は、私たちに対する大きな愛のゆえに、私たちが罪で死んでいたときでさえ、キリストとともに生かしてくださったのです。あなたが救われたのは恵みによるのです。」

ヨブ 13:27 あなたは私の足も株に置き、私の行く末をすべて注意深く見守ってくださいます。あなたは私の足のかかとに跡を残しました。

ヨブは神が自分の自由を制限し、細心の注意を払って監視していることを嘆いています。

1.「神の配慮：神の保護と摂理」

2.「神の主権: 私たちの状況を受け入れる」

1. 詩篇 139:1-4 - 「主よ、あなたは私を捜し、私を知っておられます。私がいつ座るか、いつ立ち上がるかをご存知です。あなたは遠くから私の考えを見分けてくださいます。あなたは私の道と横たわっている私の道を探し、そして私を調べてくださいました。」 「彼らは私のすべての道を知っています。私の舌に言葉が出る前から、見よ、主よ、あなたはそれを完全に知っています。」

2. 箴言 15:3 - 「主の目はあらゆる場所にあり、悪と善を見守っています。」

ヨブ 13:28 そして、彼は腐ったもののように、虫に食われた衣のように食べられます。

ヨブは自分自身を蛾によって傷んだ衣服に例えます。

1. 悪い選択の危険 - ローマ人への手紙 6:23

2. 人生のもろさ - ヤコブ 4:14

1. イザヤ書 51:8 というのは、蛾は衣のようにそれらを食い尽くし、虫は羊毛のようにそれらを食べるからである。

2. ルカ 12:33 自分の持ち物を売り、貧しい人たちに施しなさい。古くならないお金の袋、壊れることのない天の宝、泥棒が近づかず、虫も壊さない場所を備えてください。

ヨブ記 14 章では、人間の命の短さとはかなさ、そして苦しみからの解放と回復への希望に対するヨブの切望について深く掘り下げられています。

第 1 段落: ヨブは、人間の存在のはかなさを、しおれて散る花にたとえて考察します。彼は死の必然性を認め、神の注意と憐れみを求める願望を表明しています(ヨブ14:1-6)。

第 2 段落: ヨブは死後の再生の可能性について熟考し、一度切り倒された木が再び芽吹く希望があるかどうかを熟考します。彼は苦しみから解放されることを切望しており、神が自分を覚えていてほしいという切望を表明しています(ヨブ14:7-15)。

第 3 段落: ヨブは、人間は死んでも衰退と腐敗を経験することを認めています。彼は苦しみから休むことなく時が過ぎていくことを嘆き、神の恵みを切望していることを表明しています(ヨブ14:16-22)。

要約すれば、

ヨブ記 14 章では次のように述べられています。

反省、

そして人間の命の短さに対してヨブが表明した切望。

存在の儚い性質を熟考することで儚さを強調し、

そして、神の注意を払いたいという願望を表明することによって達成される苦しみからの解放について示された切望。

衰退を認めることに関して示された死の可能性に言及することは、実存的な熟考を表し、ヨブ記の中での苦しみについての個人的な考察への探求を表しています。

ヨブ記 14:1 女から生まれた男は短命で、悩みに満ちている。

この一節は人生の短さと難しさを物語っています。

1: 人生は短くて試練に満ちているので、自分の人生に感謝しましょう。

2: 神は人生の困難をご存じであり、その困難の中であなたとともにおられるということを知って慰めを見つけましょう。

1: 詩篇 90:10 - 私たちの人生の年数は 70 年、あるいは力によっては 80 年です。しかし、彼らの寿命は労苦と困難にすぎません。彼らはすぐにいなくなり、私たちは飛び去ります。

2: ヤコブ 4:14 - しかし、明日何が起こるかはわかりません。あなたの人生は何ですか？なぜなら、あなたは一瞬現れて、そして消える霧だからです。

ヨブ記 14:2 彼は花のように出て、切り倒される。彼はまた影のように消えて、続かない。

人の一生は短くて儚いものです。

1. 人生は短い、一瞬一瞬を最大限に活用しましょう

2. 人生を当たり前だと思わないでください

1. 詩篇 90:12 - ですから、知恵に心を注ぐことができるように、自分の日数を数えることを教えてください。

2. ヤコブ 4:14 - 一方、あなたがたは、明日何が起こるか知りません。あなたの人生は何のためにありますか？それは蒸気でさえ、少しの間現れて、そして消えていきます。

ヨブ 14:3 それで、あなたはそのような者に目を開いて、私をあなたとともに裁きにかけるのですか。

ヨブは、自分の命には限りがあるのに、なぜ神が自分を裁くのか疑問を抱きます。

1. 人生の限界を認識し、聖性を目指して努力する

2. 神の憐れみと知恵を信頼する

1. 詩篇 103:14 - 神は私たちの骨格をご存じだからです。彼は私たちが塵であることを覚えています。

2. イザヤ書 40:28-31 - あなたは知らなかったのですか？永遠の神、主、地の果ての創造主は気を失うことも、疲れることもないことを、あなたは聞かなかったのか？彼の理解を探る必要はありません。

ヨブ記 14:4 だれが汚れたものからきれいなものを取り出すことができますか。ない1。

汚れたものからきれいなものを作り出すことは誰にもできません。

1. 神の愛にとって汚れすぎるものはない - ローマ 5:8

2. 私たちがどんなに罪の深みに陥っても、神は依然として私たちを愛してくださいます - ヨハネ第一 4:7-10

1. イザヤ書 1:18 - さぁ、さあ、一緒に論じましょう、と主は言われる、たとえあなたの罪が緋色であっても、それは雪のように白くなるであろう。たとえそれらが深紅のように赤くても、羊毛のように変わるだろう。

2. 詩篇 103:12 - 東が西から遠い限り、神は私たちの罪を私たちから取り除いてくださいました。

ヨブ記 14:5 彼の日は定められており、彼の月数はあなたとともにあるのを見て、あなたは彼が通過できない境界を定めました。

神は人間の寿命を定め、人間が越えることのできない境界線を定めました。

1: 神は主権者であり、私たちの人生を支配しておられます。

2: 私たちは神の知恵とタイミングを信頼しなければなりません。

1: ローマ人への手紙 8:28: 「そして、神を愛する者たち、すなわち神のご計画に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。」

2: イザヤ書 55:8-9: 「私の思いはあなたの思いではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われる。天が地より高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の道はあなたの道よりも高いからである」自分の考えよりも考え。」

ヨブ 14:6 彼が雇い人として一日を終えるまで休めるように、彼から離れなさい。

ヨブは神がやがて自分を回復してくれることを認めていますが、今のところは従業員と同じように勤務時間が終わるまで辛抱強く待たなければなりません。

1. 忍耐: 神のタイミングは完璧です

2. 神を信頼して待つ

1. ヤコブ 1:2-4 - 信仰の試みが忍耐を生み出すことを知っているので、試練に直面したとき、それをすべて喜びと考えてください。

2. イザヤ書 40:30-31 - 主を待ち望む者は力を新たにし、鷲のように翼を広げて登るでしょう。

ヨブ記 14:7 というのは、木には、たとえ切り倒されても、また芽を出し、その柔らかい枝が絶えることがないという希望があるからである。

たとえ大きな逆境に直面しても、希望はまだ見出されます。

1: 人生の課題がどれほど圧倒的に見えても、神は常に希望を与えてくださいます。

2: 将来は暗いように見えるかもしれませんが、神は私たちを見捨てないという信仰によって励まされ続けることができます。

1: ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2: イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

ヨブ 14:8 たとえその根が地中で古くなり、その株が地中で枯れても、

木の根が古くなり、株が地中で枯れてしまうことがあります。

1: 人生がどんなに困難に見えても、私たちの信仰は決して古くなってはなりません。

2: 最も暗い時代であっても、神は決して私たちを見捨てません。

1: ローマ人への手紙 8:35 39 神の愛から私たちを引き離すものは何もありません。

2: イザヤ書 43:2 私たちが火の中を通るときも、神は私たちとともにおられます。

ヨブ記 14:9 しかし、水の香りを通して、それは芽を出し、植物のように大枝を出します。

ヨブは私たちに、死にさえ希望があることを思い出させます。人生はまだ花開くことができます。

１：死の中にこそ生がある。

2:どんな状況であっても、希望は常に存在します。

1: ヨハネ 11:25-26 - イエスは彼女に、「わたしは復活であり、命である」と言われました。わたしを信じる者は死んでも生き、生きていてわたしを信じる者は決して死ぬことはない。

2: ローマ 5:3-5 - それ以上に、私たちは自分の苦しみを喜びます。苦しみは忍耐を生み、忍耐は人格を生み、人格は希望を生むことを知っているからです。そして、希望は私たちを恥じることはありません。私たちに与えられた聖霊を通して私たちの心に注がれます。

ヨブ 14:10 しかし、人は死んで衰弱します。そうです、人は幽霊を捨てます、そして彼はどこにいるのですか？

人間の死すべき運命は偉大な均等化手段であり、人生における身長に関係なく、私たちは皆、最終的には滅びます。

1: 私たちは皆、同じ旅をし、死への道を歩む旅人です。

2: 人生は儚いものです。時間を最大限に活用するかどうかは私たち次第です。

1: 伝道の書 3:2 - 「生まれる時と死ぬ時」。

2: 詩篇 90:12 - 「それで、知恵に心を注ぐことができるように、私たちに日数を数えることを教えてください。」

ヨブ 14:11 海から水が流れ出て、洪水が衰えて干上がるように、

ヨブは人生の短さと死の必然性を嘆きます。

1: 私たちの死すべき運命と、人生を最大限に生きる必要性を思い出すこと。

2: 人生のもろさを認識し、神への依存を認識する。

1: ヤコブ 4:14 - しかし、明日何が起こるかはわかりません。あなたの人生は何ですか？なぜなら、あなたは一瞬現れて、そして消える霧だからです。

2: 詩篇 90:12 - ですから、知恵の心を得るために、自分の日数を数えるよう教えてください。

ヨブ記 14:12 そのように、人は横たわり、起き上がることができない。天がなくなるまで、彼らは目を覚ますことも、眠りから起き上がることもできない。

人間は死に対して無力であり、世界の終わりまでその支配から逃れることはできません。

1. 人間の人生の虚しさ: 永遠に生きる

2. 死を思い出す：終わりの時への備え

1. 詩篇 90:12 - 「それで、知恵に心を注ぐことができるように、私たちに日数を数えることを教えてください。」

2. 伝道の書 8:8 - 「霊を保持するために霊を支配する力を持っている人は誰もいません。また、死の日に力を持つ人もいません。そして、その戦争には解放はありません。悪は与えられたものを救い出すこともありません」それに。」

ヨブ 14:13 ああ、あなたが私を墓の中に隠して、あなたの怒りが過ぎ去るまで私を秘密にしておいて、私に時間を定めて、私を覚えていてくださいますように。

ヨブは、神の怒りが過ぎるまで隠されていて、神が苦難の中で自分を覚えていてほしいという願いを表明します。

1.「神は苦難にある私たちを覚えておられる」

2.「神の怒りが過ぎるのを待つ」

1. 詩篇 31:15 - 「私の時はあなたの手の中にあります。敵の手と迫害者から私を救い出してください！」

2. イザヤ書 26:20 - 「来て、私の民よ、部屋に入り、後ろ手に戸を閉めなさい。怒りが過ぎるまで、しばらく身を隠しなさい。」

ヨブ記 14:14 人は死んだら、また生きられるでしょうか。約束の日が来るまで、私はずっと待ちます。

この一節は、復活の希望と、変化が訪れるのをどのように待つべきかについて語っています。

1: たとえ死がやって来ても、新しい命への希望はまだあるという信仰を持つべきです。

2: なぜ定められた時が来たのか理解できないかもしれませんが、復活と新しい命の希望に信仰を置くことはできます。

1: 1 コリント 15:20-23 - しかし今、キリストは死人の中からよみがえられ、眠りについた人々の初穂となられました。なぜなら、人によって死が来たのと同じように、死者の復活も人によって来たからです。なぜなら、アダムにあってはすべての人が死ぬのと同じように、キリストにあってすべての人が生かされるからです。

2: ヨハネ 11:25-26 - イエスは彼女に、「わたしは復活であり、命である」と言われました。わたしを信じる者は、たとえ死んでも生きるだろう。そして生きていてわたしを信じる者は決して死ぬことはありません。

ヨブ記 14:15 あなたが呼んでください。そうすれば私はあなたに答えます。あなたは自分の手の働きを望むでしょう。

ヨブは自分が祈れば神が答えてくださることを認めています。

1. 祈りの力：神の臨在と導きを体験する

2. 神の力に頼る：神の意志を信頼し、従う

1. エレミヤ 33:3: 私に電話してください。そうすれば、私はあなたに答えて、あなたが知らない偉大で検索不可能なことをあなたに話します。

2. ヤコブ 1:5-6: もしあなたがたの中に知恵が欠けている人がいるなら、神に尋ねるべきです。神は、落ち度を見つけずにすべての人に惜しみなく与えてくださいます。そうすれば、知恵は与えられるでしょう。

ヨブ記 14:16 今、あなたはわたしの歩みを番しています。わたしの罪を見守っていないのですか。

ヨブは、なぜ神は自分の歩みを見ているのに、罪を見ていないのか疑問に思っています。

1.神に質問することを恐れないでください - ヨブ14:16

2. 私たちが罪を犯しているときでさえ、神は常に私たちを見ておられます - ヨブ14:16

1. 詩篇 139:1-4 - 主よ、あなたは私を調べ、私を知ってくださいました。私がいつ座るか、いつ立ち上がるか知っています。あなたは遠くから私の考えを見分けます。あなたは私の道と私の横たわっている道を探し、私のすべての道を知っています。言葉が私の舌に現れる前から、見よ、主よ、あなたはそれを完全にご存じです。

2. ヤコブ 1:12-15 - 試練を受けても毅然とした態度を保つ人は幸いです。その人は試練に耐えたとき、神が自分を愛する者たちに約束された命の冠を受けるからです。彼が誘惑されているとき、「私は神に誘惑されている」などと誰も言わないでください。神が悪によって誘惑されることはあり得ませんし、神ご自身も誰も誘惑しないからです。しかし、人は誰でも、自分の欲望に誘惑され誘惑されることがあります。そして、欲望は妊娠すると罪を生み、罪は完全に成長すると死をもたらします。

ヨブ 14:17 わたしの罪は袋の中に封印され、あなたはわたしの咎を縫い合わせてくださいます。

ヨブは、自分の罪がまるで袋の中に封じ込められ、神がそれを見ることができなくなったと語っています。

1. 許しの力: 神はどのようにして私たちの罪を封印するのか

2. 救いの希望: 神の許しの約束

1. 詩篇 32:1-2 - 「罪が赦され、罪が覆われた人は幸いである。主が咎を数えず、その霊に偽りがない人は幸いである。」

2. イザヤ書 43:25 - 「わたし、わたしですら、自分のためにあなたの罪を消し去る者です。わたしはあなたの罪を思い出しません。」

ヨブ 14:18 そして、確かに山は崩れ、岩はその場所から取り除かれる。

山や岩は永遠の象徴ですが、それもいつかは無になってしまいます。

1. 人生のもろさと今を生きる大切さ。

2. 一見不滅に見えるものでも破壊される可能性があります。

1. ヘブライ 13:14 - ここには継続する都市はありませんが、私たちは来るべき都市を求めています。

2. 詩篇 39:4 - 主よ、私の終わりと私の日々の尺度を私に知らせてください。自分がどれほど弱いかを知るためです。

ヨブ記 14:19 水は石をすり減らします。あなたは土のちりから生えるものを洗い流します。そしてあなたは人類の希望を打ち砕きます。

神の力と忠実さは人間のあらゆる希望や夢よりも偉大です。

1. 神の主権: 神の忠実さにどのように頼れるかを理解する

2. 神の愛: 神の力がどのように私たちを苦難から救ってくれるのか

1. 詩篇 89:14 - 「義と正義があなたの王座の基礎です。堅実な愛と忠実さがあなたの前にあります。」

2. 哀歌 3:22-23 - 「主の変わらぬ愛は絶えることがありません。その憐れみは終わることがありません。それは朝ごとに新しくなります。あなたの忠実さは偉大です。」

Job 14:20 あなたは彼に対して永遠に勝ち、彼は通り過ぎます。あなたは彼の顔を変え、彼を追い払います。

神は人間に対する主権者であり、人間の運命を最終的に支配しておられます。

1: 神はすべてを支配しており、神だけが私たちの運命を決定します。

2: 私たちの人生を形作るのは私たちの行動ではなく、神の意志です。

1: イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方も私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

2: ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちにとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。

ヨブ 14:21 彼の息子たちは名誉を重んじますが、彼はそれを知りません。そして彼らは低くされますが、彼は彼らについてはそれを認識していません。

ヨブの息子たちが名誉を与えられているのに彼はそれに気づいていないかもしれないし、彼らが低くされているのに彼はそれに気づいていないかもしれない。

1. 私たちが気づかないときでも、神は常にコントロールしておられます。

2. 神が何をなさっておられるのか理解できなくても、私たちは神を信頼することができます。

1. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2. イザヤ書 46:10 - 初めから終わりを宣言し、古代からまだ行われていないことを宣言して、こう言います、「私の助言は有効です、そして私はすべての喜びを尽くします。」

ヨブ 14:22 しかし、彼の肉体は痛みを持ち、彼の内にある魂は嘆くであろう。

ヨブは人の肉体と魂の痛みと悲しみについて語ります。

1. 人間の魂の痛みと嘆き

2. 人生の苦しみの理解と克服

1. 伝道者の書 3:1-2 「天の下にあるすべての事柄には、季節があり、時がある。生まれるのに時があり、死ぬのに時があり、植えるのに時があり、あるものを摘み取るのに時がある」植えた。」

2. 詩篇 34:18 「主は心の打ち砕かれた者の近くにいて、心の打ちひしがれた者を救われる。」

ヨブ記 15 章には、ヨブの友人エリファズの反応が描かれています。エリファズはヨブを強く叱責し、彼の傲慢さと愚かさを非難します。エリパズは自分の知恵を主張し、ヨブの苦しみは彼の罪の結果であると主張します。

第 1 段落: エリパズはヨブの空虚な発言を非難し、彼の議論の正当性を疑問視することから始めます。彼は、知恵は単なる人間からではなく神から来るものであると主張し、ヨブには理解力が欠けていることをほのめかします(ヨブ15:1-6)。

第 2 段落: エリパズはヨブを邪悪であると非難し、彼の苦しみは彼自身の罪の結果であると示唆します。彼は自分の主張を裏付けるためにさまざまな例を挙げ、悪者は最終的には滅びに直面すると主張しています(ヨブ15:7-35)。

要約すれば、

ヨブ記 15 章には次のように書かれています。

応答、

そしてヨブの苦しみに反応してエリファズが表明した非難。

ヨブの傲慢さと愚かさを非難することで叱責を強調し、

そして罪の結果を主張することによって達成される神の裁きを強調します。

苦しみと個人の正義との関係を探求することに関して示された神学的考察について言及し、ヨブ記における苦しみについてのさまざまな視点を表す具体例を示します。

ヨブ 15:1 そこでテマン人エリファズは答えて言った。

テマン人エリパズはヨブの演説に答えます。

1. 神は主権者であり、支配しておられるので、たとえ困難の真っただ中でも神を信頼してください。

2. ヨブの忍耐と信仰の模範から学ぶことができます。

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. ヤコブ 1:2-4 - 兄弟姉妹の皆さん、さまざまな種類の試練に直面するたびに、それを純粋な喜びと考えてください。信仰の試みが忍耐を生み出すことをあなたは知っているからです。あなたが何一つ欠けることなく成熟し、完全になるために、忍耐がその働きを終えてください。

ヨブ記 15:2 賢者はむなしい知識を語り、東風で腹を満たすべきであろうか。

ヨブは友人と話し、順番を変えて話すことの知恵に疑問を抱きます。

1: 私たちは発言する際に賢明であるべきであり、順番を変えて発言すべきではありません。

2: 常に慎重に言葉を使い、話す前によく考えてください。

1: ヤコブ 3:17 - しかし、天から来る知恵はまず第一に純粋です。そして平和を愛し、思いやりがあり、従順で、慈悲と良い実りに満ち、公平で誠実です。

2: 箴言 10:19 - 話しすぎると罪が生じます。分別を持って口を閉ざしてください。

ヨブ 15:3 利益のない話をして論じるべきでしょうか。それとも何の役にも立たないスピーチでしょうか？

ヨブは、何の利益ももたらさない非生産的な「話」や「スピーチ」の価値に疑問を抱いています。

1.「言葉の力: 目的を持って話す」

2.「空虚な言葉の祝福と呪い」

1. ヤコブ 3:2-12 - 「私たちは皆、さまざまな点でつまずきます。そして、自分の言うことにつまずかない人がいるなら、その人は完全な人であり、全身を制することもできます。」

2. 詩篇 19:14 - 「主よ、私の岩、私の救い主よ、私の口の言葉と私の心の瞑想があなたの目に受け入れられますように。」

ヨブ 15:4 そうだ、あなたは恐れを捨て、神の前で祈りを制しなさい。

この聖句は、人がどのようにして恐れを捨て、神の前で祈りを抑えることができるかについて語っています。

1. 信仰の力: 神を信頼して踏み出す方法

2. 恐れのない人生を受け入れる：恐怖を克服し、信仰を成長させる

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. テモテ第二 1:7 - 「神は私たちに恐れの霊ではなく、力と愛と自制の霊を与えてくださったからです。」

ヨブ 15:5 あなたの口はあなたの不法を語り、あなたは悪賢い者の舌を選びます。

ヨブは言葉には力があり、人の内面を明らかにする可能性があると警告しています。

1. 言葉の力に留意する - ヨブ 15:5

2. 人生を語ることを選ぶ - 箴言 18:21

1. 箴言 18:21 - 死も命も舌の力にあり、舌を愛する者はその実を食べる。

2. ヤコブ 3:1-12 - 兄弟たち、あなたがたのうち多くの人が教師になるべきではありません。なぜなら、教える私たちがより厳しく裁かれることをあなたは知っているからです。

ヨブ 15:6 あなたを非難するのは私ではなく、あなた自身の口です。そうです、あなた自身の唇があなたに対して証言します。

ヨブ自身の言葉は神ではなく彼を非難しています。

1: 私たちを裁くのは神であり、私たち自身ではありません。

2: 私たちは言葉に注意しなければなりません。

1: 箴言 18:21 死も命も舌の力にあり、舌を愛する者はその実を食べる。

2: ヤコブ 3:9-12 私たちはそれによって主であり父である神を祝福し、それによって神に似せて造られた人々を呪います。同じ口から祝福と呪いが生まれます。兄弟たち、このようなことはあってはならないのです。泉は淡水と海水の両方から同じ開口部から湧き出ますか？兄弟たちよ、イチジクの木はオリーブを実らせますか、あるいはブドウの木はイチジクを実らせることができますか？塩池からも真水は得られません。

ヨブ記 15:7 あなたが最初に生まれた人間ですか。それとも丘の前にできたのか？

この箇所は、ヨブが丘以前に生まれた、または創造された最初の人間であるかどうかを疑問視しています。

1. 創造に対する神の力と主権

2. 神の計画を信頼することの大切さ

1. 詩篇 90:2 - 「山々が生み出される前、あるいは永遠から永遠に至るまで、あなたが地と世界を造られる前から、あなたは神です。」

2. 伝道者の書 12:1 - 「今、あなたの若い頃にあなたの創造主を思い出してください。悪の日が来たり、あなたが「私はそれを喜ばない」と言う年が近づいたりすることがないうちに。」

ヨブ15:8 あなたは神の奥義を聞いたことがありますか。そしてあなたは知恵を自分の中に抑え込んでいますか？

ヨブは、知恵を秘密にしたり自分だけの秘密にせず、他の人たちと共有するように警告されました。

1. 知恵を独り占めすることの危険性

2. 他者と知恵を共有することの重要性

1. 箴言 11:25 - 寛大な人は繁栄する。他人をリフレッシュする人は自分もリフレッシュされます。

2. コロサイ 3:16 - 詩篇、賛美歌、御霊からの歌を通して知恵を尽くして互いに教え、戒め、心の中で感謝の気持ちを込めて神に歌いながら、キリストのメッセージがあなたがたの間に豊かに宿るようにしましょう。

ヨブ 15:9 あなたが知っていて、私たちが知らないことは何ですか。私たちの中にはないものをあなたは何を理解していますか？

エリファズはヨブに自分の知恵を証明するよう挑戦し、ヨブにはどんな知識があってエリパズにはない知識があるのかと疑問を呈します。

1. 神は私たちに、自分自身の知識と理解を考慮し、すべてを知ることはできないことを認識するよう求めています。

2. たとえ自分自身の理解が及ばないとしても、私たちは神の知恵と知識を信頼しなければなりません。

1. 箴言 3:5-6 - 「心を尽くして主を信頼しなさい。自分の理解に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道を導いてくださる。」

2. 1 コリント 3:19 - 「この世の知恵は、神にとって愚かなことです。『神は知恵ある者たちを自らのずる賢さで捕らえる』と書いてあるからです。」

ヨブ記 15:10 私たちと一緒にいるのは、あなたの父親よりもはるかに年上の、白髪で非常に年老いた男たちです。

この一節は高齢者の存在を強調しており、話者の父親よりもはるかに年上の人もいると指摘しています。

1: 長老たちに感謝する - 神は私たちに教え、知恵を分かち合ってくれる賢明で経験豊富な長老たちを祝福してくださいました。

2: 人生を最大限に生きる - 私たちは、いくつになっても、人生を最大限に活用するよう努めるべきです。

1: 出エジプト記 20:12 「あなたの父と母を敬え。そうすれば、あなたの神、主が与えられる土地で長く生きることができる。」

2: テモテ第一 5:1-2 「年上の男性を叱責するのではなく、父親のように、年下の男性を兄弟として、年上の女性を母として、若い女性を姉妹として、清く励ましなさい。」

ヨブ 15:11 あなたに対する神の慰めは小さいでしょうか。あなたと何か秘密はありますか？

この箇所は、人が神の慰めを受けているかどうか、またその人が持っている秘密の知識があるかどうかを問うています。

1. 「困難な時代における神の慰め」

2.「秘密の知識の力」

1. 詩篇 91:2 - 「主について言います。彼は私の避け所であり、私の砦です。私の神です。私は彼に信頼します。」

2. イザヤ書 40:1 - 「あなたがたを慰めよ、あなたがた私の民を慰めよ、とあなたの神は言われる。」

ヨブ 15:12 なぜあなたの心はあなたを遠ざけるのですか。そしてあなたの目は何にウインクするのですか、

この一節は、衝動性の危険性とその結果について語っています。

1. 「衝動を抑える: 賢明でない決断を避ける」

2.「知恵の心：いつ控えるべきかを知る」

1. ヤコブ 1:19-20 - 「愛する兄弟たち、このことを知ってください。すべての人は、聞くのを早くし、話すのを遅く、怒るのを遅くしなさい。人の怒りは神の義を生み出さないからです。」

2. 箴言 16:2 - 「人の道はすべてその人の目には清いが、主は霊を量られる。」

ヨブ 15:13 あなたは自分の霊を神に背け、そのような言葉を口から出させようとするのか。

この箇所は、ヨブがどのように神に敵対し、神の権威に疑問を抱いているかを説明しています。

1. 状況に関係なく神を信頼することを学ぶ

2. 神の権威に疑問を抱く危険性

1. イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いのです。

2. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

ヨブ 15:14 人間が清くなければならないとは何でしょうか。そして女から生まれた者は義人であるべきだろうか？

ヨブは人類の道徳的純粋さに疑問を抱き、なぜ人間は義であることが期待されるべきなのか疑問に思います。

1. 「人間性の難題: 正義の探求」

2. 「完璧の誤謬: 正義への期待を検証する」

1. ヤコブ 3:2 - 私たちは皆、さまざまな点でつまずきます。そして、自分の言うことにつまずかない人がいるなら、その人は完璧な人であり、全身を手綱で縛ることもできる。

2. ローマ人への手紙 3:10-12 - 書かれているとおりです。義人は一人もいません、いいえ、一人もいません。誰もわからない;誰も神を求めません。全員が脇を向いてしまった。一緒になってそれらは無価値になってしまった。誰も良いことをしません、一人もいません。

ヨブ 15:15 見よ、彼は自分の聖徒たちを信頼していない。そうです、彼の目には天はきれいではありません。

神はご自分の聖なる者たちさえも信頼しません。天国には純粋なものは何も見つからないからです。

1.「神の聖さ: 完璧な基準」

2.「神の変わらぬ愛の力」

1. 詩篇 19:7-9 - 「主の律法は完全であり、魂を生き返らせます。主のあかしは確かで、単純な人を賢くします。主の戒めは正しく、心を喜ばせます。主は清く、目を照らしてくださる。」

2. 詩篇 103:11-12 - 「天が地の上にあるように、彼を畏れる者たちに対する神の変わらぬ愛は大きく、東が西から遠いほど、神は私たちの罪を取り除いてくださるのです」私たちから。"

ヨブ 15:16 不法を水のように飲む人間は、さらに忌まわしく汚れたものなのでしょうか。

人間は罪深く忌まわしい存在であり、罪は水のように取り込まれます。

1. 罪の危険 - 不法を軽視することの結果に気をつけなさい

2. 罪の力 - 私たちがいかに簡単に誘惑されるか

1. ローマ 6:23 - 罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

2. ヤコブ 1:14-15 - しかし、人は誰でも、自分の邪悪な欲望に引きずられ、誘惑されるときに誘惑されます。そして、欲望は妊娠した後、罪を生み出します。そして罪が大きくなると死を生み出します。

ヨブ 15:17 わたしはあなたに見せます、聞いてください。そして私が見たことを宣言します。

ヨブは自分の経験と知恵について語り、自分が見てきたことを分かち合うことを申し出ます。

1. 経験の知恵: 仕事の例から学ぶ

2. 主の知恵と導きを信頼する

1. 箴言 2:6-8 - 主は知恵を与えてくださるからです。彼の口からは知識と理解が生まれます。彼は正しい人のために健全な知恵を蓄えます。彼は誠実に歩む人々の盾であり、正義の道を守り、聖徒たちの道を見守っています。

2. ヤコブ 1:5 - あなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、その人は、とがめられることなくすべての人に惜しみなく与えてくださる神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。

ヨブ 15:18 賢者たちは先祖たちから告げて、それを隠さなかった。

ヨブ記 15:18 は、賢者たちがいかに先祖から知識を伝え、それを隠さなかったかについて語っています。

1. 神の知恵の継承：レガシーの力

2. 先祖の価値を認識する: 彼らの知恵を讃える

1. 箴言 22:6 子供をその進むべき道に向かって訓練しなさい。そうすれば彼は年老いても、その道から離れることはありません。

2. 詩篇 78:2-4 私はたとえ話で口を開きます。私は昔の暗い言葉を話します。それは私たちが聞いて知っており、私たちの先祖が私たちに語ったものです。わたしたちは彼らを子供たちから隠したりせず、主の賛美と主の力、そして主がなさった驚くべき御業を次の世代に示します。

ヨブ 15:19 地はこの人だけに与えられ、彼らの間をよそ者は通り過ぎなかった。

ヨブ記 15:19 は、地球に対する神の主権と、神の民からのよそ者たちの排除についての一節です。

1. 神の主権と独占権

2. 神の独占性を知ることの祝福

1. 詩篇 24:1 - 「地とその中のすべて、世界とそこに住むすべてのものは主のものです。」

2. ヨハネ 10:14-16 - 「わたしは良い羊飼いです。父がわたしを知り、わたしが父を知っているように、わたしは自分の羊を知っており、わたしの羊もわたしを知っています。そして、わたしは羊のために命を捨てます。」

ヨブ記 15:20 悪人は一日中苦しみながら苦しみ、抑圧する者にはその年数が隠されている。

悪人は常に苦しみを抱えており、その人生は苦しみに満ちています。

1. 邪悪な人がどれほど富を持っていたとしても、彼らの人生は依然として痛みと悲惨さに満ちています。

2. 主は邪悪な人々が悔い改めて神に立ち返ることができるように、彼らが苦しむことを許しておられます。

1. 箴言 14:12 - 「人には正しいと思われる道があるが、その終わりは死への道である。」

2. ローマ 2:4 - 「それとも、神の親切、忍耐、忍耐の豊かさを軽蔑し、神の親切があなたを悔い改めに導くために意図されていることに気づかないのでしょうか。」

ヨブ記 15:21 恐ろしい音が彼の耳に響く。繁栄の中で破壊者が彼に襲いかかるであろう。

ヨブは繁栄の時代には滅びが来ると警告されています。

1. たとえ私たちがどれほど恵まれていても、私たちの安全は神のみにあるということを決して忘れてはなりません。

2. 私たちは、自分の繁栄を信頼する者たちに主が滅びをもたらすことを常に覚えておくべきです。

1. 詩篇 46:1-3 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。したがって、たとえ大地が崩れても、山々が海の中心に移動しても、水が轟音を立てて泡立ち、山々がその膨らみに震えても、私たちは恐れることはありません。

2. 詩篇 55:22 - あなたの重荷を主に委ねなさい。そうすれば主はあなたを支えてくださるでしょう。神は義人が動かされることを決して許しません。

ヨブ 15:22 彼は暗闇から戻ってくることを信じておらず、剣を求めて待っている。

ヨブは、人が暗闇から抜け出すという信仰の欠如について語り、代わりに攻撃されることを期待しています。

1. 信仰の力：状況にかかわらず神を信頼すること。

2. 救出の希望: 現在の暗闇にもかかわらず、明るい未来を信じること。

1. イザヤ書 43:2 - 「あなたが水の中を通るとき、わたしはあなたとともにいる。そして川を通るとき、水はあなたを圧倒しない。あなたが火の中を歩くとき、あなたは焼かれることはなく、炎があなたを焼き尽くすことはない」 。」

2. 詩篇 23:4 - 「たとえ死の影の谷を歩くとしても、私は悪を恐れません。あなたが私とともにおられるからです。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めます。」

ヨブ 15:23 彼はパンを求めて外をさまよって言った、「それはどこにあるのか」。彼は暗闇の日が彼の手に準備ができていることを知っています。

ヨブは、暗闇の日が近づいていることを知りながら、パンを求めてさまよいます。

1. 人生の暗闇に備えることの重要性。

2. 人生の暗闇に対する準備をしなかった場合の結果。

1. 箴言 27:12 - 「賢い者は危険を見て避難するが、単純な者は進み続け、そのために苦しむ。」

2. マタイ 25:1-13 - 10 人の処女のたとえ。

ヨブ 15:24 悩みと苦しみが彼を恐れさせる。彼らは、戦いの準備ができている王として、彼に対して勝利するでしょう。

トラブルと苦痛は、戦いの準備ができている王と同じように、人に恐怖を引き起こします。

1. 恐れは、困難や苦しみに直面したときの自然な反応ですが、神は私たちにそれに直面する力を与えてくださいます。

2. 王が戦いの準備を整えているのと同じように、私たちは、神が私たちの闘いにおいて私たちとともにおられるという事実から勇気を得ることができます。

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 詩篇 23:4 - 「たとえ死の影の谷を歩くとしても、私は悪を恐れません。あなたが私とともにおられるからです。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めます。」

ヨブ 15:25 なぜなら、彼は神に向かって手を伸ばし、全能者に対して自分を強めているからです。

ヨブは神に挑戦し、全能者に対して自分を強めようとしました。

1. 神の権威に疑問を抱く危険性

2. なぜ神に挑戦すべきではないのか

1. 詩篇 46:10-11 静まって、わたしが神であることを知りなさい。わたしは諸国民の間で高められ、地でも高められるでしょう！

2. イザヤ書 40:25-26 それでは、あなたは私を誰と比べて、私が彼のようになるべきだと言うのですか。聖者は言います。目を高く上げて見てください。これを作ったのは誰ですか?彼らのホストを番号で呼び出し、全員を名前で呼ぶ者。彼の力の偉大さによって、そして彼は力が強いので、一人も欠けていません。

ヨブ 15:26 彼は彼の首を、彼のバックラーの分厚い上司にさえも襲いかかります。

ヨブ 15:26 は、自分の安全を顧みず、危険に向かって無謀に走っている男のことを語っています。

1. 無謀の危険性

2. 愚かさよりも神の知恵を選ぶ

1. 箴言 14:12 人にとっては正しいと思える道がありますが、その行き着く先は死への道です。

2. ピリピ 4:5 あなたの優しさをすべての人に知らせてください。主は近くにおられます。

ヨブ 15:27 それは、彼がその太りで顔を覆い、脇腹に脂肪の塊を作るからである。

ヨブの知恵の欠如を神が叱責するにつれ、ヨブの罪深さと放縦さが浮き彫りになります。

1.「自己満足の危険性」

2.「貪欲に対する神の警告」

1. 箴言 15:27 - 「利得を貪る者は自分の家を困らせるが、賄賂を憎む者は生きる。」

2. ヤコブ 5:1-6 - 「金持ちよ、さあ、来なさい。あなたに降りかかる悲惨さのために泣き叫んでください。」

ヨブ 15:28 彼は荒れ果てた町や、今にも山になりそうな誰も住んでいない家に住んでいる。

苦しみの真っ只中にあるヨブの希望のメッセージ: 人生が荒廃し、絶望的に見えるときでも、神は依然として私たちとともにおられます。

1. 神は常に私たちと共におられます: 苦しみの中に希望を見つける

2. 希望に生きる: 荒廃した時代における神の臨在

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 詩篇 46:1 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に今もいる助けです。」

ヨブ 15:29 彼は富むことはなく、その物質が継続することも、地上でその完全さを長く続けることもできない。

ヨブの富と完璧さは永遠に続くわけではありません。

1. 真の満足感の発見: 神の備えの中で幸福と充足感を見つける

2. 手放すことを学ぶ: 人生の避けられない変化に備える

1. 伝道者の書 5:18-20 - 私が見たことを見よ。人が食べたり飲んだり、生涯を通じて太陽の下で行うすべての労働の恩恵を享受することは、良いことであり、美しいことである。それは神が彼に与えたものである。それは彼の分だからである。神が富と財産を与え、それを食べ、自分の分を取り、自分の労働を喜ぶ力を神が与えたすべての人にも、神は富と財産を与えた。これは神の贈り物です。

2. マタイ 6:19-21 - 自分のために宝を地上に積んではなりません。そこでは虫やさびが腐敗し、盗人が侵入して盗みます。あなたの宝のあるところには、あなたの心もあるからです。

ヨブ 15:30 彼は暗闇から出て行かない。炎は彼の枝を枯れさせ、彼の口の息によって彼は消え去ります。

ヨブは闇に呪われており、彼の運命は決まっています。

1. 神は私たちを神に近づけるために、私たちが暗闇を経験することを許可します。

2. 神に立ち返れば、暗闇にもかかわらず光を見つけることができます。

1. イザヤ書 9:2 - 暗闇の中を歩いていた人々は大きな光を見ました。死の影の国に住んでいた人々に光が輝いた。

2. 詩篇 23:4 - そうです、たとえ私が死の影の谷を歩いても、私は悪を恐れません。あなたは私とともにおられるからです。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めてくれます。

ヨブ 15:31 だまされる者は虚栄に頼ってはならない。虚栄こそがその報いとなるからである。

この節は、神ではなく虚栄心を信頼した場合の結果についてのヨブからの警告です。

1. 虚栄心を信じることの危険性: だまされないでください

2. 神のみに真の永続的な希望を見いだす

1. エレミヤ 17:5-8

2. 箴言 14:12

ヨブ 15:32 それは彼の時までに成し遂げられ、彼の枝は青くならない。

ヨブ 15:32 は、神の将来の計画と、神の計画が誰にも妨げられないことについて語っています。

1: 神の計画は、何があっても最終的には達成されます。

2: 私たちは神の計画が達成されることを忠実に信じ続けなければなりません。

1: イザヤ書 14:24-27 - 神の計画は誰にも妨げられません。

2: エレミヤ 29:11 - 私たちは将来に対する神の計画を信頼しなければなりません。

ヨブ15:33 彼はその未熟なぶどうをぶどうの木のように振り落とし、その花をオリーブのように振り落とすであろう。

ヨブは、自分には何の落ち度もないにもかかわらず、苦しみから逃れることができず、それに耐えなければならないという事実を嘆きます。

1. 最も困難な時期であっても、私たちは神の計画を信頼することを学ぶことができます。

2. 私たちは、私たちの人生における神の御心と目的を進んで受け入れる必要があります。

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いのです。

ヨブ 15:34 偽善者の会衆は荒廃し、賄賂の幕屋は火で焼き尽くされるからである。

ヨブは偽善と賄賂の生活を送る邪悪な者の運命を嘆きます。

1. 偽善の結果 - 私たちの選択が私たちの未来をどのように形作るか

2. 贈収賄のとらえどころのない性質 - つかの間の快楽の追求が最終的にどのようにして破滅につながるのか

1. 箴言 11:1 - 「偽りの秤は主にとって忌まわしい。しかし、正しい重さは主の喜びである。」

2. ローマ人への手紙 6:23 - 「罪の代償は死です。しかし神の賜物は、私たちの主イエス・キリストによる永遠の命です。」

ヨブ 15:35 彼らは悪戯をはらみ、虚栄心を生み出し、その腹は欺きを準備する。

ヨブ 15:35 は人間の罪深さを描写しており、人間には悪さを思いつき、虚栄心を生み出し、欺瞞を準備する能力があることを示しています。

1. 人間の罪深い本性: ヨブを調べる 15:35

2. 私たちの壊れやすさを理解する: ヨブの研究 15:35

1. Jeremiah 17:9 10 心は何よりも欺瞞的であり、ひどく邪悪である。誰がそれを知ることができようか。わたしは主であり、心を探り、手綱を試み、すべての人にその道に従って、その行いの結果に従って与えることさえする。

2. ローマ人への手紙 3:23 すべての人は罪を犯しており、神の栄光を受けられないからです。

ヨブ記 16 章では、友人たちの告発に対するヨブの返答が続き、ヨブの深い苦悩と、彼と神との間の仲介者を求める願望が痛切に表現されています。

第 1 段落: ヨブは友人たちの非難の言葉を聞いて疲れを表します。もし彼らの立場が逆転したとしても、厳しい裁きではなく慰めと励ましを与えてくれるであろうことを彼は認めています(ヨブ16:1-5)。

第 2 段落: ヨブは彼の苦しみの程度を説明し、神がどのように彼を打ち砕き、他人の標的にし、彼の体を衰弱させたかを表現しています。彼は神にも人類にも見捨てられたと感じています(ヨブ16:6-17)。

第 3 段落: ヨブは神の前で自分の訴訟を弁護できる証人または弁護人を求めて叫びます。彼は、神との間に大きな力の差があることを認識しており、自分と神の間を仲介してくれる人を切望しています(ヨブ16:18-22)。

要約すれば、

ヨブ記 16 章では次のように述べられています。

継続的な反応、

そして友人たちの告発に対してヨブが表明した嘆きの言葉です。

非難の言葉による疲労感を表現することで疲労を強調し、

そして、身体の劣化を説明することによって達成される苦しみの程度に関して示される苦悩。

仲介者を望むことに関して示された切望について言及することは、ヨブ記の苦しみについての個人的な考察への探求を理解するための訴えを表す具体例です。

ヨブ16:1 そこでヨブは答えて言った。

ヨブは自分の苦しみに対する苦悩と悲しみを表現します。

1: 私たちは、苦しみの時には神が支配しておられることを思い出し、神の計画を信頼する必要があります。

2: たとえ神の計画が理解できなくても、私たちは忍耐と従順さを保たなければなりません。

1: ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2: ヤコブ 1:2-4 - 兄弟姉妹の皆さん、さまざまな種類の試練に直面するたびに、それを純粋な喜びと考えてください。信仰の試みが忍耐を生み出すことをあなたは知っているからです。あなたが何一つ欠けることなく成熟し、完全になるために、忍耐がその働きを終えてください。

ヨブ 16:2 私はそのようなことをたくさん聞いてきました。

ヨブは、何の慰めも与えてくれない友人たちの空虚な言葉に不満を表します。

1. 私たちは皆、ヨブの友人の失敗から学び、愛する人たちにとってより良い慰め者になれるよう努力することができます。

2. 私たちの言葉には、慰めをもたらすこともあれば、苦痛を引き起こす力もあります。そのため、言葉の使い方に注意してください。

1. ローマ人への手紙 12:15 - 「喜ぶ人たちとともに喜び、泣く人たちとともに泣きなさい。」

2. ヤコブ 1:19 - 「親愛なる兄弟姉妹の皆さん、次のことに注意してください。誰もがすぐに聞き、ゆっくりと話し、そしてゆっくり怒るべきです。」

ヨブ16:3 むなしい言葉には終わりがあるだろうか。あるいは、あなたが答えることで、あなたは何を勇気づけられますか？

ヨブは、友人たちの言葉が何の救いにもならないのに、なぜ友人たちが彼の苦しみに熱心に応えようとするのか疑問を抱きます。

1. 他者の苦しみに慈しみと共感をもって適切に対応する方法。

2. 言葉の力と、それを使って慰めや争いをもたらす方法。

1. ヤコブ 1:19 - 聞くのは早く、話すのは遅く、怒るのは遅い。

2. ローマ人への手紙 12:15 - 喜ぶ人たちとともに喜び、泣く人たちとともに泣きなさい。

ヨブ 16:4 私もあなたがたのように話すことができます。もしあなたの魂が私の魂に代わっていたら、私はあなたに対して言葉を積み重ね、あなたに首を横に振ることができます。

ヨブは自分の苦しみを嘆き、友人たちに怒りを表明します。

1: 苦しみの時、私たちは神の計画を信頼し、祈りによって神に頼ることを学ぶことができます。

2: 最も暗い瞬間であっても、神が私たちとともにいて、私たちを愛してくださっていることを思い出すことができます。

1: ピリピ人への手紙 4:6-7 「何事についても心配してはならない。どんな状況でも、祈りと願いによって、感謝を込めて神に願いを捧げなさい。そうすれば、人知を超えた神の平和があなたがたの心を守るだろう」そしてあなたがたの心はキリスト・イエスのうちにあります。」

2: ローマ人への手紙 8:28 「そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神がすべてのことにおいて益となるように働いてくださることを知っています。」

ヨブ 16:5 しかし、わたしは口であなたを強め、わたしの唇の動きであなたの悲しみを和らげようと思います。

ヨブは友人たちを慰めたいという願いを言葉や口を通して表現します。

1. 励ましの力: 私たちの言葉がどのように他の人を励まし、強めるか

2. 友情の慰め：どうすればお互いに慰めを見つけることができるか

1. 箴言 12:25 - 人の心の不安は重くのしかかるが、良い言葉は人を喜ばせる。

2. ローマ人への手紙 12:15 - 喜ぶ人たちとともに喜び、泣く人たちとともに泣きなさい。

ヨブ 16:6 わたしが話しても、わたしの悲しみは和らぎません。我慢しても、何が和らげられるのでしょうか。

ヨブは苦しみと痛みの中にあり、何をしても救いを見つけることができません。

1. 神は私たちの痛みや苦しみの中で共にいてくださいます。

2. 神が私たちを見捨てたように感じるときでも、私たちは神を信頼することができます。

1. イザヤ書 53:3-5 - 彼は人々から軽蔑され、拒絶されています。悲しみを持ち、悲しみを知っている人。そして私たちは、いわば、顔を神から隠しました。彼は軽蔑されており、私たちは彼を尊敬していませんでした。

4. ローマ人への手紙 8:18 - 私は、この時の苦しみは、私たちの内に現されるであろう栄光と比較するに値しないと考えているからです。

ヨブ 16:7 しかし今、彼は私を疲れさせました。あなたは私の仲間全員を荒廃させました。

ヨブは、自分の苦しみがどれほど自分を疲れさせ、絶望的にさせたかを回想します。

1: 試練の時、神は私たちに慰めと希望を与えてくださいます。

2: たとえ苦しみの時であっても、神の祝福に感謝しましょう。

1: 詩篇 46:1-2 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に常に存在する助けです。したがって、たとえ大地が崩れ、山々が海の中心に落ちても、私たちは恐れることはありません。

2: ローマ人への手紙 8:18 なぜなら、私は、今の苦しみは、私たちに明らかにされる栄光に比べれば価値がないと考えているからです。

ヨブ16:8 そして、あなたは私にしわをいっぱいにしました、それは私に対する証拠です：そして私の中に盛り上がっている私の痩せは私の顔に証拠を示しています。

ヨブは肉体的な苦痛に苦しみ、それを神への信仰の証として利用していました。

1. 苦しみの中で神を信頼することを学ぶ

2. 痛みを通した証言の力

1. ローマ 5:3-5 - 「それだけではなく、苦しみが忍耐を生み、忍耐が品性を生み、品性が希望を生むことを知っているので、私たちは苦しみを喜びます。神の愛のゆえに、希望は私たちを恥じることはありません」私たちに与えられた聖霊を通して私たちの心に注がれています。」

2. イザヤ書 43:2 - 「あなたが水の中を通るとき、わたしはあなたとともにいる。そして川を通るとき、水はあなたを圧倒しない。あなたが火の中を歩くとき、あなたは焼かれることはなく、炎はあなたを焼き尽くすことはない」 。」

ヨブ 16:9 彼は、私を憎む怒りで私を引き裂き、歯で私に噛みつきます。私の敵は私に鋭い目を向けています。

ヨブは神の怒りを前にして苦しみと絶望を表明します。

1. 絶望に直面したときの神の憐れみ

2. 神の愛と憐れみに慰めを見出す

1. 哀歌 3:22-24 - 「私たちが滅ぼされないのは、主の憐れみによるものです。主の憐れみは絶えないからです。それらは毎朝新しくなります。あなたの忠実さは偉大です。主は私の分です、と私の魂は言います。だから」私は彼に期待できるでしょうか。」

2. 詩篇 34:18 - 「主は打ち砕かれた心の者たちに近くにいて、悔い改めた精神を持つ者たちを救ってくださる。」

ヨブ 16:10 彼らは口でわたしをのぞき込んだ。彼らは非難するように私の頬を殴りました。彼らは団結して私に対して敵対している。

ヨブは友人や家族から受けてきた虐待を嘆いています。

1. 言葉の力: 私たちの言葉が他人に与える影響

2. 拒絶や虐待に直面したときの回復力

1. ローマ人への手紙 12:14-21 - あなたを迫害する人々を祝福してください。祝福し、呪わないでください。

2. ヤコブ 2:13 - 憐れみは裁きに勝利します。

ヨブ 16:11 神は私を不敬虔な者たちの手に引き渡し、悪しき者の手に引き渡されました。

ヨブは邪悪で不敬虔な者たちの手によって受けた苦しみを嘆きます。

1. 義人の苦しみ: ヨブの物語を探る

2. 苦しみの克服：暗い時代に強さを見つける

1. 詩篇 34:19 - 義人の苦しみは多いが、主はそのすべてから彼を救い出してくださる。

2. コリント人への第二の手紙 4:16-18 - ですから、私たちは落胆することがありません。私たちの外側の自己は衰えつつありますが、私たちの内側の自己は日々新たにされています。なぜなら、私たちが目に見えるものではなく、目に見えないものに目を向けるとき、この軽い一時的な苦しみは、どんな比較をも超えた永遠の栄光の重みを私たちに備えているからです。なぜなら、目に見えるものは儚いものですが、目に見えないものは永遠だからです。

16:12 私は安心していましたが、彼は私をばらばらに砕き、私の首を掴み、粉々に揺り動かし、私を自分の印にさらしました。

ヨブは、神がヨブを粉々に砕き、目印として置いたとき、大きな苦しみを経験します。

1. 神の鍛錬: 苦しみの目的

2. 困難の中で平和を見つける

1. ヘブライ人への手紙 12:6-11

2. ヤコブ 1:2-4

ヨブ16:13 彼の射手が私を取り囲み、彼は私の手綱を引き裂き、容赦しません。彼は私の胆汁を地面に注ぎ出しました。

ヨブは神の手によって直面した苦しみを振り返っています。

1: 神の愛は非常に大きいので、神が私たちを懲らしめるときでさえ、それは目的を持って愛をもって行われます。

2: 神が良い完全な計画を持っていることを知っているので、私たちは苦しみの真っ只中でも神を信頼することができます。

1: ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう協力して働くことを知っています。

2: ヘブライ 12:6-11 - 主は愛する人を懲らしめ、受け入れたすべての息子を懲らしめるからです。あなたが耐えなければならないのは規律のためです。神はあなたたちを息子として扱っています。父親がしつけをしない息子がいるでしょうか？もしあなたが、全員が参加した懲らしめを受けずに放っておかれるなら、あなたは息子ではなく非嫡出の子供です。これに加えて、私たちには私たちを懲らしめてくれる地上の父親がいて、私たちは彼らを尊敬していました。私たちは、もっともっと霊の父に従い、生きるべきではないでしょうか。というのは、彼らは自分たちにとって最善と思われる短期間だけ私たちを懲らしめたのですが、神は私たちが神の聖さを分かち合うために、私たちの利益のために私たちを懲らしめたからです。現時点では、すべての鍛錬は楽しいというより苦痛に思えますが、後には、それによって訓練された人々に平和的な正義の果実をもたらします。

ヨブ 16:14 彼は、次々と破壊して私を打ち砕き、巨人のように私に襲いかかります。

ヨブは自分の苦しみの深刻さを嘆き、それを強力な敵からの容赦ない攻撃だと表現しています。

1. 苦しみにおける神の主権: 神はどのようにして痛みを用いて私たちを精錬されるのか

2. 弱さの中に強さを見つける：苦しみの時にどうすれば神に頼れるか

1. コリント人への第二 12:7-10: 「そこで、啓示のあまりにも偉大なゆえに私がうぬぼれないように、私にうぬぼれを防ぐために、私を苦しめるサタンの使者であるとげが肉体に与えられました。」 「このことについて私は三度、もう私から離れてほしいと主に願いました。しかし主は言われました、「あなたには私の恵みで十分です。私の力は弱さの中でこそ完全に発揮されるからです。だから私はますます喜んで自分の弱さを誇りましょう」 「それは、キリストの力が私の上に宿るようにするためです。キリストのゆえに、私は弱さ、侮辱、困難、迫害、災難に甘んじています。なぜなら、私が弱いとき、私は強いからです。」

2. イザヤ書 43:2: あなたが水の中を通過するとき、私はあなたとともにいます。そして川を通って、彼らはあなたを圧倒することはありません。あなたが火の中を歩いても、あなたは焼かれることはなく、炎があなたを焼き尽くすことはありません。

ヨブ 16:15 わたしは肌に荒布を縫い、角を塵で汚しました。

ヨブは自分の苦しみに対する苦悩と悲しみを表現しています。

1: 苦しみのとき、神はいつも私たちのためにいて、決して私たちを見捨てないことを思い出すことが重要です。

2: 最も暗い時であっても、私たちは神を信頼し、神の臨在の中で慰めを得ることができます。

1: 詩篇 34:18 - 「主は心の打ち砕かれた者の近くにいて、心の打ちひしがれた者を救ってくださいます。」

2: イザヤ書 43:2 - 「あなたが水の中を通るとき、わたしはあなたとともにいる。そして川を通るとき、水はあなたを圧倒しない。あなたが火の中を歩くとき、あなたは焼かれることはなく、炎はあなたを焼き尽くすことはない」 。」

ヨブ 16:16 私の顔は泣いて汚れ、まぶたには死の影があります。

ヨブは自分の苦しみを嘆き、死を前にして悲しみを表現します。

1. 私たちは苦しみを恵みをもって受け入れ、神の計画を信頼しなければなりません。

2. 悲しみの時には、慰めと力を求めて神に頼りましょう。

1. ヨブ記 10:18-22 「では、私の希望はどこにあるのでしょうか。私の希望については、誰がそれを見ることができるのでしょうか。それは死の門にまで下るでしょうか。私たちは一緒に塵の中に下るでしょうか。」

2. イザヤ書 41:10 「だから、恐れるな。わたしはあなたとともにいるから。狼狽することはない。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助けよう。わたしの義の右の手であなたを支える。」

ヨブ 16:17 わたしの手中にある不正のためではなく、わたしの祈りも純粋です。

この聖句は、ヨブが義にかなった人生を送り、祈りが純粋であることを強調しています。

1. 純粋さの力: ヨブの考察 16:17

2. 義と信仰: ヨブ記 16:17 が私たちをどう導くか

1. 詩篇 51:10 - 神よ、私の中に清い心を創造し、私の中に不動の霊を新たにしてください。

2. ヤコブ 5:16 - ですから、お互いに罪を告白し、癒されるようにお互いのために祈りましょう。義人の祈りは力強く、効果的です。

ヨブ 16:18 大地よ、私の血を覆い隠さないでください。そして私の叫びに場所を与えないでください。

ヨブは苦しみを表現し、神からの正義を求めます。

1. 苦しみの中で強さを見つける - 痛みと苦しみの真っ只中で慰めを見つける方法。

2. 主に正義を求める - 困難な時でも神の正義への信仰を維持する方法。

1. 詩篇 34:17-19 - 「義人の叫び、主は聞き入れて、彼らをすべての苦難から救い出してくださいます。主は心の打ち砕かれた者の近くにいて、精神的に打ちひしがれた者を救います。義人の苦しみはたくさんありますが、主は彼を彼ら全員の中から救い出してくださいます。」

2. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

ヨブ 16:19 また、見よ、わたしの証人は天におり、わたしの記録は高く評価されている。

ヨブのこの一節は、天における証人の存在と高みにおける記録について語っています。

1. 私たちの人生は、私たちのあらゆる行動を記録する全知の神によって監視されています。

2. 私たちは、神が常に臨在しておられることを知り、神に喜ばれる人生を送るように努めなければなりません。

1. 詩篇 139:1-12

2. ヘブライ人への手紙 4:12-13

ヨブ 16:20 友人たちは私を軽蔑しますが、私の目は神に向かって涙を注ぎます。

ヨブは友人たちの軽蔑と慰めの欠如に悲しみを表し、祈りの中で神に涙を注ぎます。

1: 悲しみや嘆きのとき、私たちは神に立ち返り、慰めと憐れみを求めて神に叫び求めることができます。

2: たとえ友人が私たちを裏切ったとしても、神は決して私たちを離れたり、見捨てたりしません。

1: イザヤ書 41:10 - 恐れるな、わたしはあなたとともにいる。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2: 詩篇 34:18 - 主は心の打ち砕かれた者の近くにいて、心の打ちひしがれた者を救ってくださいます。

ヨブ 16:21 ああ、人が隣人のために懇願するように、人が神に対して人のために懇願できるように。

この節は、人類が神から正義と憐れみを受けられるように、誰かが人類に代わってとりなしてほしいというヨブの願望を表しています。

1. 「慈悲と正義: 神の愛のバランスを見つける」

2.「神に叫びなさい：隣人のために祈る」

1. ヨハネ第一 4:9-11 「この中に、私たちに対する神の愛が表れています。なぜなら、神はご自分の独り子を世に遣わされたのは、私たちが彼を通して生きるためだからです。ここに愛があるのは、私たちが神を愛したということではありません」 「しかし、神は私たちを愛し、私たちの罪のなだめの身として御子を遣わしてくださいました。愛する人たち、神が私たちをこれほど愛してくださったのなら、私たちも互いに愛し合うべきです。」

2. ヤコブ 2:13 - 「憐れみを示さなかった者は、憐れみのない裁きを受けるからです。そして、憐れみは裁きを喜ぶからです。」

ヨブ記 16:22 数年経つと、私は二度と戻れない道を行くことになります。

ヨブは、自分は間もなく死んでしまい、戻ることはできないということを理解していることを表明します。

1. 死に直面しても希望を持って生きる

2. ヨブの死すべき世についての考察から学べること

1. ヘブル人への手紙 9:27 - そして、人間には一度死ぬことが定められているが、その後には裁きがある。

2. コリント人への第二の手紙 4:18 - 私たちは、見えるものではなく、見えないものに目を向けます。なぜなら、見えるものは一時的なものだからです。しかし、目に見えないものは永遠です。

ヨブ記 17 章ではヨブの嘆きが続き、彼の深い絶望と孤独が表現されています。彼は評判の喪失、直面した嘲笑、そして苦しみからの解放への切望を振り返っています。

第 1 段落: ヨブは自分の命が残り少なく、死が近づいていることを認めます。子供たちからも嘲笑され、名誉と評判が失われたことを嘆いている。彼は、知人の中に賢明な人や正しい人を見つけることができない絶望感を表明しています(ヨブ17:1-10)。

第 2 段落: ヨブは、他に誰も自分をサポートしてくれないので、自分の保証人または証人になってくれるよう神に懇願します。彼は苦しみから解放されることを切望しており、自分を非難する者たちの責任を求めています(ヨブ17:11-16)。

要約すれば、

ヨブ記 17 章では次のように述べられています。

続く嘆きは、

そしてヨブが自分の状況に応じて表明した絶望。

死が近づいていることを認識することで絶望を強調し、

そして嘲笑に直面することによって得られる名誉の喪失に関して示された孤独。

苦しみからの救済を求めることに関して示された切望について言及することは、正義を求める嘆願を表す具体例であり、ヨブ記の中での苦しみについての個人的な考察の探求を表しています。

ヨブ記 17:1 わたしの息は汚れ、わたしの日々は終わり、墓はわたしのために用意されています。

ヨブは自分の死すべき運命を振り返り、死と格闘します。

1: 人生は儚いものなので、今を生きましょう。

2: 死は避けられないので、主にあって慰めを見出してください。

1: 伝道の書 9:10 - あなたがやりたいと思ったことは何でも、力を尽くしてやりなさい。あなたが行こうとしているシェオルには、仕事も思考も知識も知恵もないからです。

2: ヨハネ 14:1-3 「心を騒がせてはいけません。神を信じなさい。わたしも信じなさい。わたしの父の家にはたくさんの部屋があります。もしそうでなかったら、私はそこへ行くと言ったでしょう。」そして、私が行ってあなたのために場所を準備したら、私はまた来て、あなたを自分のところに連れて行きます、それは私がいる場所にあなたもいることができるようにするためです。

ヨブ17:2 私と一緒にあざける者がいるではないか。そして私の目は彼らの挑発を続けているのではないでしょうか？

ヨブのこの一節は、周囲の人々の嘲笑と挑発によって彼が耐えている痛みと苦しみについて語っています。

1. 「慈悲への呼びかけ：嘲笑に直面した苦しみと愛」

2.「忍耐の力：嘲笑と挑発を克服する」

1. ローマ人への手紙 12:15 「喜ぶ人たちとともに喜び、悲しむ人たちとともに悲しみなさい。」

2. ペテロ第一 4:12-13 「愛する人たち、あなたを試すために火のような試練がやって来ても、何か奇妙なことが起こったかのように驚かないでください。しかし、あなたがキリストの苦しみを分かち合う限り、喜びなさい。また、彼の栄光が現されるとき、喜び、喜びなさい。」

ヨブ17:3 もう横になって、私をあなたと保証人にしてください。私と手を打つ人は誰ですか？

この箇所は、困ったときに保証人や保証人を与えてほしいというヨブの神への必死の嘆願について語っています。

1. 信仰の力：神の保護の約束を信じること

2. 保証人の希望：神の力とサポートに頼る

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 詩篇 18:2 - 「主はわたしの岩、わたしの砦、わたしの救出者、わたしの神、わたしの岩、わたしの避け所、わたしの盾、わたしの救いの角、わたしの砦。」

ヨブ記 17:4 あなたは彼らの心を理解できないように隠したので、彼らを高めてはならない。

この箇所は、神の御心を理解できない人々に対する神の裁きについて語っています。

1: 私たちは神の御心を理解するよう努めるべきです。そうすることでのみ、私たちは神の目に高められることができるからです。

2: 私たちは、神の意志は私たちの意志よりも大きく、神は私たちを公正に神の計画に従って裁いてくださるという信仰を持たなければなりません。

1: 詩篇 119:18 - 私の目を開いてください。あなたの律法の中から驚くべきことが見えるようになります。

2: エペソ人への手紙 1:17-18 - 私たちの主イエス・キリストの神、栄光の父が、あなたがたに、彼を知る知恵と啓示の霊を与えてくださいますように。あなたの理解力の目は啓発されます。それは、イエスの召しの希望が何であるか、そして聖徒たちに受け継がれる栄光の富がどのようなものであるかをあなたがたが知るためである。

ヨブ 17:5 友人たちにお世辞を言う者は、その子供たちの目さえ衰えるでしょう。

ヨブは、友人にお世辞を言うと自分の家族に害を及ぼすことになると警告しています。

1. 「言葉の力: 私たちのスピーチが愛する人に与える影響」

2. 「正直さの祝福: 誠実さはどのように喜びにつながるのか」

1. 箴言 12:17-19 - 「真実を語る者は正直な証拠を示すが、偽りの証人は欺瞞を口にする。軽率な言葉を剣で突き刺すような者もいるが、賢者の舌は癒しをもたらす。真実の唇は永遠に残る、しかし、嘘をついた舌はほんの一瞬です。」

2. ヤコブ 3:2-12 - 「というのは、私たちは皆、さまざまな面でつまずくからです。そして、自分の言うことにつまずかない人がいるなら、その人は完全な人であり、体全体を手綱でつなぐこともできます。もし私たちが口にビットを入れたら、船も見てください、とても大きくて強風で動かされていますが、パイロットの意志次第でどこにでも非常に小さな舵で導かれます。舌もまた小さな一員ですが、偉大なことを誇っています。このような小さな火で森が燃え上がるとは、なんと素晴らしいことでしょう。そして舌は火であり、不義の世界です。舌は私たちの会員の間で設定されており、汚れています。なぜなら、あらゆる種類の獣や鳥、爬虫類や海洋生物は、人間によって飼いならされることができ、人間によって飼いならされてきたが、人間には飼いならすことはできないからである。それは、絶えることのない悪であり、致命的な毒に満ちています。私たちはそれによって主である父を祝福し、それによって神に似せて造られた人々を呪います。同じ口から祝福と呪いが生まれます。兄弟たち、このようなことはあってはならないのです。泉は同じ開口部から淡水と海水の両方が湧き出ますか？」

ヨブ17:6 神はわたしを民の代名詞ともなされた。そして以前はタブレットとして使用していました。

この一節は、ヨブがどのようにして人々の代名詞となり、以前はタブレットとして使われていたかを語っています。

1. 神は私たちの痛みや苦しみを利用して、神の名に栄光をもたらすことができます。

2. 私たちは苦しみの中で神を信頼し、神がコントロールしておられることを喜ぶことができます。

1. イザヤ書 55:8-9 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

2. ヤコブ 1:2-4 兄弟たち、さまざまな種類の試練に遭ったとき、それをすべて喜びと考えてください。信仰の試みが堅固さを生み出すことをあなたは知っているからです。そして、何一つ欠けることのない完璧で完璧な者となるために、堅固さが最大限の効果を発揮するようにしましょう。

ヨブ 17:7 わたしの目も悲しみのせいで暗くなり、わたしの体はみな影のようになっています。

ヨブは絶望に陥り、肉体的、精神的な苦しみが彼に大きな打撃を与えました。

1. 人生が難しいとき: 困難な時に希望を見つける

2. 苦しみの救いの力

1. イザヤ書 40:31 - 「しかし、主を待ち望む者たちは力を新たにし、鷲のように翼を広げて乗り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

2. ローマ人への手紙 5:3-5 - 「それだけではなく、私たちは艱難においても誇りに思います。艱難には忍耐が必要であることを知っています。そして忍耐、経験、そして経験、希望。そして希望は恥じることはありません。神の愛は神の愛だからです」私たちに与えられた聖霊によって、私たちの心の中に外に流されました。」

ヨブ 17:8 正しい人はこれに驚き、罪のない人は偽善者に対して反抗するであろう。

ヨブは、偽善的な行動をする人は暴露され、同僚から責任を問われることになると警告しています。

1. 「正しさの力: 正義がいかにして偽善を暴くか」

2. 「行動への呼びかけ: 偽善に立ち向かう」

1. イザヤ書 5:20-21 - 「悪を善と呼び、善を悪と呼び、闇を光に、光を闇に、苦を甘いに、甘いを苦に変える人々は災いです。」

2. ヤコブ 4:17 - 「ですから、なすべき正しいことを知っていながらそれを怠る者は、その人にとって、それが罪なのです。」

ヨブ 17:9 義人も自分の道を踏みとどまり、清い手を持つ者はますます強くなる。

正しい人は自分の道に忠実であり、汚れのない人はより強くなります。

1. 義人の強さ: 自分の道に忠実であり続ける

2. 手を清めて強くなる

1. 箴言 10:9 - 「誠実に歩む者は安全に歩むが、曲がった道を歩む者は必ず暴かれる。」

2. 詩篇 24:3-4 - 「だれが主の山に登ることができますか。だれがその聖所に立つことができますか。清い手と清い心を持ち、偶像に向かって魂を高めたり、誓ったりしない者です。」何が嘘なのか。」

ヨブ17:10 しかし、あなたがたは皆、帰って、今来てください。あなたがたの中に賢い人が一人も見つからないからです。

ヨブは友人たちが自分を慰めてくれないことを悲しみ、彼らは賢明ではないと示唆します。

1. 知恵の重要性: 生活の中で知恵を求め、受け入れる方法

2. 友情の力: 持続的な関係を強化し維持する方法

1. 箴言 4:7-8 知恵は最も重要なものです。したがって、知恵を得てください。そして、全力を尽くして理解を得るのです。彼女を称賛すれば、彼女はあなたを昇進させるでしょう。あなたが彼女を抱きしめるとき、彼女はあなたに名誉をもたらすでしょう。

2. 伝道の書 4:9-10 二人は一人よりも優れています。彼らはその労働に対して良い報酬を得ているからです。なぜなら、彼らが倒れても、その人は仲間を持ち上げるからです。しかし、倒れるときに一人でいる人は不幸です。なぜなら、彼には他に助けてくれる人がいないからである。

ヨブ記 17:11 わたしの日々は過ぎ去り、わたしの目的は打ち砕かれ、心の思いさえも消え去った。

ヨブ 17:11 の話者は、苦しみが始まって以来、彼らの生活がどのように劇的に変わったかを振り返っています。

1. 神の計画は決して私たちが期待するものではありませんが、神は私たちのために計画を持っています。

2. 苦しみの真っ只中でも、神は依然として支配し、私たちの利益のためにすべてのことを働いてくださいます。

1. イザヤ書 55:8-9 「わたしの思いはあなたの思いではなく、あなたの道は私の道ではないからです」と主は言われる。 「天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いのです。」

2. ローマ人への手紙 8:28 そして、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

ヨブ記 17:12 彼らは夜を昼に変えます。暗闇のせいで光が不足しています。

ヨブは自分の人生の暗闇を嘆き、自分の終わりが早く来ることを切望しています。

1. 暗闇の中で希望を見つける：人生の苦難を乗り越える方法

2. 物事が絶望的に見えるとき、主を信頼する

1. イザヤ書 9:2 暗闇の中を歩いていた民は大きな光を見ました。死の影の国に住んでいた人々に光が輝いた。

2. 詩篇 18:28 主よ、あなたは私のともし火を灯し続けてください。私の神は私の暗闇を光に変えてくださいます。

ヨブ記 17:13 私が待っていれば、墓は私の家です。私は暗闇の中で床を整えました。

この箇所は、墓の暗闇の中で最期を待つヨブの死への諦観について語っています。

1.「仕事の辞任：死の必然性の受け入れ」

2. 「墓: 我々全員が行かなければならない場所」

1. ヨハネ 11:25-26: イエスは彼女に、「わたしは復活であり、命である」と言われました。わたしを信じる者は死んでも生き、生きていてわたしを信じる者は決して死ぬことはない。

2. 伝道の書 9:10: あなたの手にやりたいことは何でも、力を尽くしてやりなさい。あなたが行こうとしているシェオルには、仕事も思考も知識も知恵もないからです。

ヨブ記 17:14 わたしは堕落者に対して、「あなたはわたしの父です。虫には、あなたはわたしの母であり、わたしの妹です」と言った。

この節はヨブが自分の現状に対する絶望を表現しており、ヨブがいかに見捨てられ、死以外に頼るものがなくなっているかを示しています。

1. 最も暗い時代であっても、神は常に存在すると知る慰め

2. 苦しみの中で希望を見つける方法

1. ローマ人への手紙 8:38-39 「死も命も、天使も支配者も、現在のものも将来も、力も、高さも深さも、その他すべての創造物には、決して不可能であると私は確信しています。」私たちの主キリスト・イエスにおける神の愛から私たちを引き離すためです。」

2. イザヤ書 41:10 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

ヨブ 17:15 さて、私の希望はどこにあるのでしょうか。私の希望については、誰がそれを見ることができるでしょうか？

ヨブは自分の境遇を嘆き、自分の希望はどこにあるのか、誰がそれを見るのかを疑問に思います。

1. 苦しみの中の希望

2. あなたの希望はどこにありますか?

1. ローマ 5:3-5 - それだけでなく、苦しみが忍耐を生み、忍耐が品性を生み、品性が希望を生むことを知っているので、私たちは苦しみを喜びます。私たちに与えられた聖霊を通して私たちの心に注がれます。

2. 詩篇 31:24 - 主を待ち望むすべての人たちよ、強くあれ、そして勇気を出してください。

ヨブ 17:16 私たちが共に休み、塵の中にあるとき、彼らは穴の鉄格子に下りるであろう。

ヨブは自分の状態を嘆き、仲間たちと一緒に墓の底に行くだろうと言いました。

1. 私たちは皆、死すべき存在であり、死は避けられないものであることを受け入れなければなりません。

2. たとえ死に直面しても、コミュニティと仲間の力。

1. 伝道の書 7:2 - 祝宴の家に行くよりも、嘆きの家に行く方が良いです。それが全人類の終わりであり、生きている者はそれを心に留めるからです。

2. イザヤ書 38:18-19 - シェオルはあなたに感謝しないからです。死はあなたを称賛しません。穴に下る人々はあなたの忠実さを望みません。生きている人、生きている人、今日私がそうしているように、彼はあなたに感謝します。

ヨブ記 18 章には、ヨブに対して厳しい叱責と非難を与えるヨブの友人ビルダドの反応が描かれています。ビルダドはヨブを邪悪であると非難し、彼に厳しい罰が与えられると予告します。

第 1 段落: ビルダッドはヨブの長大な演説を批判することから始まり、ヨブが自分だけが賢い人であるかのように振舞っていると示唆します。彼は、神は最終的に悪人を罰し、彼らの記憶を地上から遮断すると主張します(ヨブ18:1-4)。

第 2 段落: ビルダッドは、悪人を待ち受ける運命を生き生きとした言葉で説明しています。彼は、彼ら自身の行動の結果として彼らに降りかかる闇、破壊、恐怖の絵を描きます。彼は、神に敵対する者には災いが避けられないと信じています(ヨブ18:5-21)。

要約すれば、

ヨブ記 18 章では次のように述べられています。

応答、

そしてヨブの苦しみに反応してビルダドが表明した非難。

ヨブの演説を批判することで叱責を強調し、

そして、厳しい罰を予測することによって達成される神の裁きを強調します。

ヨブ記の苦しみについてのさまざまな視点を表す具体例として、悪の結果を探ることに関して示された神学的考察について言及します。

ヨブ 18:1 そこでシュヒ人ビルダドは答えて言った。

ビルダドは神の正義を守るためにヨブに語りかける。

1: 神の正義には疑いの余地がない

2: 神の正義は揺るぎない

1: イザヤ書 30:18 - 「しかし、主はあなたに慈悲深くあられることを切望しておられます。ですから、あなたがたに憐れみを示すために立ち上がってくださいます。主は正義の神だからです。主を待ち望むすべての人は幸いです。」

2: ヤコブ 2:13 - 「憐れみのない裁きは、憐れみを持たなかった者に下されるからです。憐れみは裁きに勝利します。」

ヨブ記 18:2 あなたがたは、どれくらいの期間で言葉を終えるつもりですか。マークしてから話しましょう。

ヨブ 18:2 のこの一節は、ヨブの友人たちに対する、黙って話させなさいという挑戦です。

1. 聞く力 - 沈黙の重要性を強調し、時間をかけて他の人の話を真に聞くこと。

2. 忍耐の重要性 - 神のタイミングは完璧であり、すべては適切な時期に来ることを理解する。

1. ヤコブ 1:19 愛する兄弟たち、このことを知ってください。すべての人は、聞くのが早く、話すのが遅く、怒るのが遅いようにしましょう。

2. ローマ 12:12 - 希望を持って喜び、艱難を忍耐し、絶えず祈りなさい。

ヨブ 18:3 それなのに、なぜ私たちはあなたの前で獣のようにみなされ、卑劣な者とみなされるのですか。

この箇所は、神からの不当な扱いに対するヨブの絶望と不満の感情を明らかにしています。

1: 神がなぜ私たちに苦しみを与えられるのか必ずしも理解できるわけではありませんが、神には良い目的があると信じることができます。

2: 最も暗い瞬間であっても、神は私たちとともにいて、力と慰めを与えてくださいます。

1: イザヤ書 41:10 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2: ローマ人への手紙 8:28 - 「そして、神を愛する者たち、すなわち神の目的に従って召された者たちにとっては、すべてのことが益となるよう共に働くということを私たちは知っています。」

ヨブ 18:4 彼は怒りに身を引き裂く。地球はあなたのために見捨てられるのか。そして岩は彼の場所から取り除かれるだろうか？

この聖句は、ヨブのために地球を見捨てるべきか、それともヨブの怒りのために岩をその場所から取り除くべきかを尋ねています。

1: 怒りの力とそれが私たちの生活に与える影響

2: 神の創造の力とその永遠性

1: 箴言 29:11 - 「愚か者は怒りを完全に爆発させるが、賢者は自分を抑制する。」

2: ローマ人への手紙 8:20-21 「というのは、被造物が挫折にさらされたのは、自らの選択によるのではなく、被造物そのものが腐敗と腐敗への束縛から解放されることを望んで、それを服従させた者の意志によるのです。」神の子らに自由と栄光がもたらされたのです。」

ヨブ 18:5 そうです、悪しき者の光は消え、その火の火は輝かなくなります。

邪悪な者たちは消え去りますが、その火は長くは続きません。

1. 神は正義であり、悪人の罪を罰します。

2. 邪悪な者の光は消される

1. イザヤ書 5:20-24、悪を善と呼び、善を悪と呼ぶ者たちは災いです。それは闇を光に、光を闇に置き換えました。苦いを甘い、甘いを苦いに置き換えたものです。

2. 詩篇 34:15-16、主の目は義人の上にあり、その耳は彼らの叫びに開かれています。主の御顔は悪を行う者たちに向けられ、彼らの記憶を地上から絶つためにある。

ヨブ 18:6 彼の幕屋の明かりは暗くなり、彼のろうそくの火も彼と一緒に消えます。

ヨブの友人ビルダドは、悪の中に生きる人々に警告を語り、彼らの光は消え、彼らの家は暗闇で満たされるだろうと述べています。

1. 悪の中に生きる危険 - 箴言 4:14-15

2. 義の選択 - 詩篇 84:11

1. イザヤ書 5:20-21 - 悪を善と呼び、善を悪と呼び、闇を光に、光を闇に、苦を甘いに、甘いを苦に変える人々は災いです。

2. ヨハネ 3:19-21 - これが判決です。光が世にやって来ましたが、人々は自分たちの行いが悪かったので、光ではなく闇を愛しました。悪を行う者は皆、光を嫌い、その行為が暴露されることを恐れて光の中に入ろうとはしません。

ヨブ 18:7 彼の力の歩みは妨げられ、彼自身の勧告が彼を打ち倒すであろう。

ヨブの友人ビルダドは、悪人は自らの行いによって人生で罰せられ、彼らの力は弱まり、彼ら自身の計画が彼らの破滅につながるだろうと示唆しています。

1.「罪の結果」

2.「悪人に対する神の罰」

1. ヤコブ 1:13-15 - 誘惑されたとき、誰も「神が私を誘惑している」などと言ってはなりません。なぜなら、神は悪に誘惑されることはなく、また人を誘惑することもありません。しかし、人はそれぞれ、自分の邪悪な欲望に引きずられ、誘惑されるときに誘惑されます。そして、欲望は妊娠した後、罪を生み出します。そして罪が大きくなると死を生み出します。

2. 箴言 16:25 - 一見正しいように見えても、結局は死に至る道があります。

ヨブ18:8 彼は自分の足で網に投げ込まれ、罠の上を歩いているからです。

ヨブは、私たち自身の行動が私たちの破滅につながる可能性があるので、自分の行動に注意するように警告しています。

1.「自己破壊への道：それを避ける方法」

2. 「知恵を持って歩む: 賢明な選択をすることの利点」

1. 箴言 16:17-19 - 「正しい者の街道は悪を避け、自分の道を守る者は命を守る。高慢は滅びに先立ち、高慢な精神は転落に先立つ。抑圧されている者とともに精神的にへりくだるほうが良い」誇り高き者たちと略奪を分かち合うためだ。」

2. ヤコブ 4:11-12 - 「兄弟たち、互いに悪口を言ってはなりません。兄弟に悪口を言い、兄弟を裁く者は、律法に悪口を言い、律法を裁いているのです。しかし、あなたが法を裁くなら、あなたも同じです。」 」

ヨブ18:9 ジンが彼のかかとを掴み、強盗が彼に勝つだろう。

この一節は、悪の結果と、どのようにして悪人がかかとに捕らえられ、強盗が彼に打ち勝つかについて語っています。

1. 神の正義が勝ちます。悪人がその悪行に対して罰されないことはありません。

2. 悪の結果: 正しいことを行うことの重要性を思い出させます。

1. 箴言 11:21 - 悪人が罰されないわけではありませんが、義人は報われると確信してください。

2. エレミヤ 15:21 - わたしはあなたを悪者の手から解放し、残酷な者の手から救い出します。

ヨブ 18:10 彼のために地には罠が仕掛けられ、行く手には罠が仕掛けられている。

ヨブ記 18章10節は、誰かのために地面に仕掛けられた罠と、行く手を阻む罠について語っています。

1. 道を誤る危険 - 正しい道から外れた場合の結果を探ります。

2. 敵の罠 - 敵の罠を特定し、克服する方法を理解します。

1. マタイ 7:13-14 - 狭い門から入ります。というのは、門は広く、滅びに至る道は容易であり、そこから入る者は多いからである。命に至る門は狭く、その道は険しく、それを見つける人は少ないからです。

2. 箴言 26:27 - 穴を掘る者はその中に落ち、石を転がし始める者に石が戻ってくる。

ヨブ 18:11 恐怖が彼を四方八方から恐れさせ、彼を立ち上がらせるだろう。

この一節は、人を恐れさせ、立ち上がらせる恐怖について語っています。

1. 恐れるな：逆境に直面したときの不安とパニックを克服する

2. 神の約束に立つ：困難な時に神を信頼し、寄りかかることを学ぶ

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 詩篇 56:3 - 「恐れるとき、私はあなたに信頼します。」

ヨブ 18:12 彼の力は飢えに蝕まれ、滅びが彼の側に用意されている。

ヨブの力は飢えによって弱まり、滅びが近づいてくるでしょう。

1: 私たちは、どんなに強くても、飢えと破壊が依然として来る可能性があることを覚えておく必要があります。

2: 私たちは自分の行動の結果が破壊や苦しみにつながる可能性があることに留意しなければなりません。

1: 箴言 19:15 - 怠惰は深い眠りをもたらし、怠けた人は飢えに苦しみます。

2: イザヤ書 24:17-18 - 地の住人よ、恐れと穴と罠があなたに臨んでいます。そして、恐怖の騒音から逃げる者は穴に落ちることになるでしょう。そして、穴の真ん中から出てくる者は罠にかかるでしょう。なぜなら、高いところからの窓が開いており、地の基礎が揺れているからです。

ヨブ 18:13 それは彼の皮膚の力をむさぼり食うであろう、死の初子さえも彼の力をむさぼり食うであろう。

ヨブ記 18:13 は、人の皮膚と命の力をむさぼり食う死の力について語っています。

1. 死の力: 神の力で不可避に立ち向かう

2. 生を受け入れる: 死を拒否し、目的を持って生きる

1. イザヤ書 40:31 - 「しかし、主に望みを持つ者は力を新たにする。彼らは鷲のように翼を広げて飛び、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

2. 箴言 3:5-6 - 「心を尽くして主を信頼し、自分の理解力に頼ってはならない。すべての道において主に従いなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださる。」

ヨブ 18:14 彼の自信は幕屋から根こそぎにされ、それは彼を恐怖の王に導くであろう。

ヨブ記 18:14 のこの一節は、人の自信がどのように根こそぎにされ、恐怖の王に導かれるかについて語っています。

1. 「自信の欠如は私たちを恐怖の王に導く可能性がある」

2.「自信に頼りすぎることの危険性」

1. 箴言 16:18 - 高慢は滅びに先立ち、高慢な精神は堕落に先立ちます。

2. 詩篇 34:4 - 私は主を求めました、そして彼は私に答えてくださいました。彼は私をすべての恐怖から救い出してくれました。

ヨブ 18:15 それは彼のものではないので、彼の幕屋に住むでしょう。硫黄は彼の住居に散らばるでしょう。

ヨブ記 18 章は、悪人に対する神の裁きとその滅びについて語っている箇所です。 1. 神の裁きは確実かつ避けられず、誰もそれから逃れることはできません。 2. 神の怒りから逃れたいなら、私たちは悔い改めて神に立ち返らなければなりません。 1. イザヤ書 66:15-16 「見よ、主は火の中で来られ、その戦車はつむじ風のようなもので、彼の怒りを激怒させ、その叱責を火の炎で下す。主は火によって裁きを執行されるからである。そして主の剣によってすべての肉なる者が殺され、主によって殺される者は多くなるであろう。」 2. マタイ 25:46 「そして、これらの人々は永遠の懲罰に入りますが、正しい人たちは永遠の命に入ります。」

ヨブ 18:16 その根は下で枯れ、上では枝が切り落とされる。

ヨブ 18:16 は、力と支えの源を断たれ、何の手段も保護も与えられなくなった人のことを語っています。

1. 神の摂理: 生命が私たちの根をすべて断つとき

2. 逆境の中で強さを見つける

1. 詩篇 34:18、主は心の打ち砕かれた者の近くにいて、心の打ちひしがれた者を救ってくださいます。

2. イザヤ書 43:2、あなたが水の中を通過するとき、私はあなたとともにいます。そして川を通って、彼らはあなたを圧倒することはありません。あなたが火の中を歩いても、あなたは焼かれることはなく、炎があなたを焼き尽くすことはありません。

ヨブ 18:17 彼の記憶は地上から消え去り、彼の名前は巷に残らないであろう。

この聖句ではヨブの死すべき運命が強調され、人間の命のもろさと信仰生活の大切さが強調されています。

1) 「永遠に生きる：信仰に生きることの大切さ」

2) 「死すべき運命についての思い出: ヨブ記 18:17」

1) 詩篇 103:14-16 「神は私たちがどのように形作られたかを知っておられます。私たちが塵であることを覚えておられます。人の日々は草のようであり、野の花のように栄えます。風がその上を通り過ぎるからです。そしてそれは消え去り、その場所はもはやわかりません。」

2) 伝道の書 12:7 「そして、塵は元どおりの地に帰り、霊はそれを与えてくださった神のもとに帰ります。」

ヨブ記 18:18 彼は光から闇に追いやられ、世から追い出されるであろう。

ヨブは悪の結果、それを実践する者は光から闇に追いやられ、世から追い出されるだろうと警告しています。

1. 神は悪を容認せず、それを実践する者を罰します。

2. 誘惑に負けず、義にかなった人生を送りましょう。

1. 伝道の書 8:11 - 悪業に対する判決は迅速に執行されないため、人の子らの心は完全に悪を行うようになっています。

2. 詩篇 34:14 - 悪から離れて善を行いなさい。平和を求め、それを追求します。

ヨブ18:19 彼の民には息子も甥もいないし、自分の住居に残っている者もいない。

ヨブ 18:19 は、ヨブには自分を覚えている家族も子孫もいないという事実を要約しています。

1. 人生の不確実性: ヨブの最善の努力にもかかわらず、彼の遺産は忘れられ、彼の子孫は存在しません。

2. 神の力: 神は私たちの道を決定し、ヨブは遺産のない人生を生きるように選ばれました。

1. 伝道者の書 7:2-4 「祝宴の家に行くよりも、弔いの家に行く方がよい。死はすべての人の運命だからである。生きている者は、これを心に留めるべきである。悲しみは笑いよりも優れている」 「なぜなら、悲しい顔は心に良いからです。賢者の心は悲しみの家にありますが、愚か者の心は喜びの家にあります。」

2. 詩篇 146:3-4 - 「君主や救えない人間を信頼してはなりません。彼らの霊が去ると、彼らは土に戻ります。その日、彼らの計画は無駄になります。」

ヨブ18:20 彼の後に来る者たちは、前に行った者たちが驚いたように、彼の日に驚くであろう。

ヨブの友人たちは彼の不幸を信じられず、それはヨブ以前の人々も同じ気持ちです。

1. 苦しみの時の神の完璧な計画

2. 逆境に直面した忍耐力

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. コリント人への第二の手紙 12:9 - しかし、彼は私に言った、「私の力は弱さの中で完全に発揮されるので、私の恵みはあなたには十分です。」

ヨブ 18:21 確かに、悪しき者の住まいとはそのようなものであり、ここは神を知らない者の住む場所である。

ヨブ記 18:21 は、悪者や神を知らない者の住まいについて語っています。

1. 神を知ることは、充実した祝福された人生を送るために不可欠です。

2. 神を知らないと悲惨な結果が生じる可能性があります。

1. ローマ 6:23 - 罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

2. 詩篇 34:8 - 主が善良であることを味わってください。彼に避難する人は幸いです。

ヨブ記 19 章には、友人たちの告発に対するヨブの熱烈な反応が含まれており、彼の深い苦悩、正義への切望、そして神への揺るぎない信仰を垣間見ることができます。

第 1 段落: ヨブは友人たちの非難の言葉に対する不満を表明し、彼らが彼を辱めようとする試みは苦痛をさらに悪化させるだけであると宣言します。彼は神が彼を苦しめていると主張して、同情と理解を懇願します(ヨブ19:1-6)。

第 2 段落: ヨブは、周囲のすべての人に見捨てられたと感じ、自分の苦しみの程度を説明しています。彼は家族、友人、そして今では彼を軽蔑する使用人さえ失ったことを嘆いています。彼は暗闇に閉じ込められていると感じ、正義を求めて叫びます(ヨブ19:7-20)。

第 3 段落: ヨブは、自分の正しさを証明してくれる救い主に対する揺るぎない信仰を宣言します。彼は死後も神と顔と顔を合わせて見ることができるという希望を表明しています。現在の絶望的な状況にもかかわらず、彼は正義が勝つという信念を持ち続けています(ヨブ19:21-29)。

要約すれば、

ヨブ記 19 章では次のように述べられています。

熱烈な反応、

そして友人たちの告発に対してヨブが表明した嘆願。

非難の言葉で不満を表現することでフラストレーションを強調し、

そして、喪失と軽蔑の描写を通じて達成される苦しみの程度に関して示される苦悩。

希望を持ち続けることに関して示された信仰について言及することは、ヨブ記の中での苦しみについての個人的な考察の探求であり、信仰の確認を表す具体例です。

ヨブ 19:1 そこでヨブは答えて言った。

ヨブは自分の苦しみの不当さに対する苦悩と不満を表明します。

1. たとえ私たちが生活の中で理解できなかったとしても、神の正義は勝ちます。

2. 苦しみは私たちを神に近づける手段となりえます。

1. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2. イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

ヨブ 19:2 あなたたちはいつまで私の魂を悩ませ、言葉で私を打ち砕くつもりですか。

ヨブは友人たちに、いつまで自分を苦しめ、言葉で打ち砕くのかと尋ねています。

1. 言葉の力: 優しさと敬意を持って話すことを学ぶ

2. 兄弟姉妹たちと協力する: 困難なときにどのように対応するか

1. エペソ人への手紙 4:29 - 「あなたがたの口からは、堕落させるような話を出してはなりません。ただ、聞く者に恵みを与えるために、時宜に応じて、築き上げるのに役立つような話だけを出してください。」

2. 箴言 12:18 - 「無謀な言葉を剣で突き刺すような人がいるが、賢い者の舌は癒しをもたらす。」

ヨブ記 19:3 あなたがたは、この十回も私を非難しました。あなたがたは、私にとって自分を奇妙に思っていることを恥とはしません。

ヨブは友人たちが自分を10回も叱責したにもかかわらず、彼らの行動を恥じることを全く見せなかったことに不満を表します。

1. 共感の重要性: ヨブ記 19:3 の研究

2. 言葉の力: ヨブ記 19:3 の研究

1. イザヤ書 53:3 彼は人々から軽蔑され、拒絶されています。悲しみの人で、悲しみをよく知っていたので、私たちは彼から顔を隠しました。彼は軽蔑されており、私たちは彼を尊敬していませんでした。

2. ローマ人への手紙 12:15 喜ぶ者たちとともに喜び、泣く者たちとともに泣きなさい。

ヨブ 19:4 そして、確かに私が間違いを犯したとしても、私の間違いは私自身に残ります。

ヨブは自分の間違いを認め、それらに対する全責任を受け入れます。

1.「自らの過ちの重みを背負う」

2.「自分たちの行動に対する責任を受け入れる」

1. コリント人への第二の手紙 5:21 - 「神は、罪を知らなかった私たちのために、彼を罪とされたのです。それは、私たちが彼によって神の義とされるためです。」

2. 箴言 28:13 - 「自分の罪を隠す者は繁栄しない。しかし、告白して罪を捨てる者は憐れみを受けるであろう。」

ヨブ 19:5 もしあなたがたがわたしに対して自分を誇示し、わたしに対して非難を訴えるならば、

ヨブは自分の境遇の不当さと友人たちからの虐待を嘆き、自分たちの行動の責任をとるよう求めます。

1. ヨブの物語から、私たちは逆境に自分を規定されず、信仰を堅持し続けることを学ぶことができます。

2. 私たちの言葉は、愛する人さえも深く傷つける可能性があるため、私たちは友達に対する自分の言葉や反応に注意しなければなりません。

1. マタイ 5:38-41 - イエスは、もう片方の頬を向けて敵を愛することについて教えました。

2. 詩篇 37:1-2 - 邪悪な者のせいで思い悩むことがなく、主に信頼しなさいという教え。

ヨブ 19:6 今、神がわたしを打ち倒し、その網でわたしを包囲されたことを知りなさい。

ヨブは神が自分から離れてしまったと感じ、大きな喪失と絶望を経験します。

1: 私たちの最も暗い瞬間でも、神は今も私たちとともにおられます。

2: 神の計画は私たちの理解を超えています。

1: ローマ 8:28 そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2: イザヤ書 55:8-9 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

ヨブ記 19:7 見よ、わたしは罪を犯して叫ぶが、聞かれない。大声で叫ぶが、裁きはない。

ヨブは無視され、正義が与えられていないと感じ、自分の状況を嘆きます。

1. 神の正義は、目に見えないときでも常に働いています。

2. 絶望の真っただ中にあっても、神は今も私たちと共におられます。

1. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2. 詩篇 34:17-18 - 義人の叫び、主は聞き届けられ、彼らをあらゆる苦難から救い出してくださいます。主は心の傷ついた者たちの近くにおられます。そして悔い改めた精神を持つ者を救いなさい。

ヨブ 19:8 神はわたしの道に柵を設け、わたしが通れないようにし、わたしの道に暗闇を設けられました。

ヨブは、神が自分の道を妨げていると感じ、直面している困難に対する不満を表明します。

1: 神は私たちが神の祝福を認識し、感謝できるよう、私たちの人生に試練や艱難を許容してくださいます。

2: 神は私たちの道を塞いだように見えるかもしれませんが、それは私たちを神に近づけるという、より大きな目的のためです。

1: ヨハネ 16:33 - 「わたしがこれらのことをあなたがたに言ったのは、あなたがわたしのうちに平安を得るためです。世ではあなたがたに患難があるでしょう。しかし、元気を出してください。わたしは世に勝ったのです。」

2: ヤコブ 1:2-4 「兄弟たち、さまざまな種類の試練に遭ったとき、それをすべて喜びと考えてください。信仰の試みが堅固さを生み出すことをあなたは知っているからです。そして、堅固さが最大限の効果を発揮するようにしましょう。完璧で完全で、何も欠けていない。」

ヨブ 19:9 神はわたしから栄光を奪い取り、わたしの頭から冠を奪いました。

ヨブは神のご意志により栄光と王冠を失います。

1. 神の意志は不可解です: 不確実性にもかかわらず信頼し従うことを学ぶ

2. 苦しみのパラドックス: 弱さの中に強さを見つける

1. ローマ 8:28: そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. コリント人への第二の手紙 12:9-10: しかし、彼は私に言った、「私の力は弱さの中で完全に発揮されるので、私の恵みはあなたには十分です。」ですから、キリストの力が私の上に宿るように、私はますます喜んで自分の弱さを誇りましょう。だからこそ、私はキリストのために、弱さ、侮辱、困難、迫害、困難を喜びます。なぜなら、私が弱いとき、私は強いからです。

ヨブ 19:10 神はわたしを四方八方から滅ぼし、わたしはいなくなった。そしてわたしの希望も木のように取り去られた。

ヨブはあらゆる面で神の滅びを経験し、彼の希望は失われました。

1. 苦しみの必然性: ヨブについての考察 19:10

2. 困難の最中の希望: ヨブの経験から学ぶ。

1. ローマ 5:3-5 - それだけではなく、私たちは苦しみを誇りに思っています。苦しみが忍耐を生み出すことを私たちは知っているからです。忍耐力、性格。そして性格、希望。

2. 哀歌 3:19-25 - 私の苦しみとホームレスのことを思うと、言葉では言い表せないほど辛いです。私は、喪失を悲しみながら、このひどい時のことを決して忘れることはありません。

ヨブ 19:11 彼はまた、私に対して怒りを燃やし、私を自分の敵の一人とみなしています。

神はヨブに対して激怒し、ヨブを敵視しました。

1.神との前向きな関係を維持することの重要性

2.罪の危険とそれが神との関係に与える影響

1.ローマ 12:17-21 - 誰に対しても悪で報いるのではなく、すべての人の目に何が尊いのかを考えてください。

2.ヤコブ 4:7-9 - したがって、神に服従しなさい。悪魔に抵抗すれば、悪魔はあなたから逃げ出すでしょう。神に近づきなさい、そうすれば神はあなたに近づいてくださるでしょう。罪人よ、手を清めよ、二心の君よ、心を清めよ。

ヨブ 19:12 彼の軍隊が集結し、私に向かって進軍し、私の幕屋の周りに陣を張った。

ヨブ 19:12 のこの一節は、ヨブの敵が彼を取り囲み、彼の家を脅かしていることについて語っています。

1. 逆境を克服する - 反対に直面しても忠実を保つ方法

2. 神の守り - 試練の時の神の忠実さと守りを思い出させます

1. ローマ人への手紙 8:31 - それでは、これらのことについて何と言うでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？

2. 詩篇 46:1-3 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。したがって、たとえ大地が崩れても、山々が海の中心に移動しても、水が轟音を立てて泡立ち、山々がその膨らみに震えても、私たちは恐れることはありません。

ヨブ 19:13 神はわたしの兄弟たちをわたしから遠ざけ、わたしの知人もわたしから本当に疎遠になっています。

ジョブは、家族や友人に見捨てられたために孤独感と孤立感を経験します。

1: たとえ孤独を感じているときでも、神がまだ私たちとともにおられることを知ると、私たちは慰めを受けることができます。

2: 私たちはヨブの経験から学び、愛する人たちがまだそばにいるときに満足することはありません。

1: イザヤ書 41:10 - 恐れるな。わたしはあなたとともにいるのですから、がっかりしないでください。私はあなたの神だから、私はあなたを強めます。はい、私はあなたを助けます。そうだ、私は私の義の右手であなたを支えます。

2: 詩篇 23:4 - そうです、たとえ私が死の影の谷を歩いても、私は悪を恐れません。あなたは私と一緒にいるからです。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めてくれます。

ヨブ記 19:14 私の親戚は失敗し、親しい友人たちは私を忘れました。

この一節は、愛する人たちに裏切られたヨブの孤独と見捨てられた感情を反映しています。

1.「神は私たちの絶対の友人です」

2.「孤独を生き抜く」

1. 詩篇 18:2 主はわたしの岩であり、わたしの砦であり、わたしを救い出す者、わたしの神、わたしの岩、わたしはそこに避難し、わたしの盾、わたしの救いの角、わたしの砦である。

2. 箴言 18:24 多くの友を持つ者は滅びるかもしれないが、兄弟よりも寄り添う友がいる。

ヨブ 19:15 私の家に住んでいる人たちも、私の女中たちも、私をよそ者だと思っています。彼らの目には、私は異邦人です。

ヨブは家族や周囲の人々から疎外され孤立していると感じています。

1. 疎外の真っただ中での神の忠実さ。

2. 孤独なとき、神との関係の中に慰めと安らぎを見出す。

1. ヘブライ 13:5 - お金への執着から自分の人生を守り、自分が持っているもので満足してください。神はこう言われたからです。私は決してあなたを見捨てません。

2. 詩篇 23:4 - たとえ私が最も暗い谷を歩いても、私は悪を恐れません。あなたが私と一緒にいるからです。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めてくれます。

ヨブ 19:16 私はしもべを呼んだが、答えはなかった。私は口で彼を懇願しました。

ヨブは召使が呼びかけに応じてくれるのを切望していますが、応答されません。

1. 失望したときに主に頼る

2. 逆境における祈りの力

1. イザヤ書 40:29-31 - 神は気弱な者に力を与え、力のない者に力を与えます。

2. ヤコブ 5:13-16 - あなたたちの中に苦しんでいる人はいますか。彼に祈ってもらいましょう。陽気な人はいますか？彼に賛美を歌わせてください。

ヨブ記 19:17 私は子供たちのために自分の体のためにと懇願したのに、妻にとって私の息は奇妙です。

ヨブは、以前は子供たちのために妻に懇願したにもかかわらず、自分の妻さえも自分から疎外されていると嘆きます。

1. 家族の重要性: 愛することと許すことを学ぶ

2. 神の救いの力: 悲劇から愛を取り戻す

1. マタイ 5:44-45: 「しかし、私はあなたたちに言います。あなたたちが天の父の子となるように、敵を愛し、あなたたちを迫害する人々のために祈りなさい。なぜなら、神は悪しき者たちの上に太陽を昇らせてくださるからです。」それは良いことであり、正しい者にも正しくない者にも雨を降らせます。」

2. ローマ人への手紙 12:19-21: 「愛する人よ、決して自分で復讐してはなりません。神の怒りが来る余地を残しておきなさい。『復讐はわたしにある、わたしが報復する』と書いてあるからです。主は言われます。 「敵はお腹が空いているので、食べ物を与え、喉が渇いているなら水を飲ませなさい。そうすれば、燃える石炭を彼の頭に積むことになるからです。」悪に負けず、善をもって悪を克服してください。」

ヨブ 19:18 そうです、幼い子供たちは私を軽蔑しました。私が立ち上がると、彼らは私に対して話しかけました。

この箇所はヨブが幼い子供たちからも軽蔑された経験について述べています。

1. 拒絶の力: ヨブの経験が克服方法を教えてくれる

2. 逆境に直面した忍耐力: ヨブの物語からの教訓

1. ローマ人への手紙 8:31 37 - それでは、これらのことについて何と言うでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？

2. ペテロ第一 5:8-9 - 冷静になりなさい。気をつけてください。あなたの敵である悪魔は、ほえるライオンのようにうろつき、食いつくべき者を求めています。

ヨブ 19:19 私の内なる友人たちはみな私を憎み、私が愛した人たちは私に敵対しました。

ヨブは親しい友人さえも自分から離れてしまったことを嘆いています。

1. 神は常に私たちと共におられます: たとえ大きな困難な時であっても

2. 友情の力: お互いに支え合うことを学ぶ

1. 詩篇 23:4 - たとえ私が最も暗い谷を歩くときでも、私は恐れません、あなたが私のすぐそばにいるからです。

2. 伝道者の書 4:9-12 - 二人のほうが一人よりも優れています。なぜなら、彼らは労働の見返りが大きいからです。どちらかが倒れても、一方がもう一方を助けることができます。しかし、倒れても助けてくれる人がいない人は可哀想です。また、二人で寝転ぶと暖かいです。しかし、どうやって一人で体を温めることができるのでしょうか？ 1 人が圧倒されても、2 人なら自分自身を守ることができます。 3 本のより線のコードはすぐに切れることはありません。

ヨブ19:20 私の骨は私の肌と私の肉に裂け、私は歯の皮で逃れます。

ヨブは自分の試練と苦しみを振り返り、かろうじて死を免れたことに注目します。

1. 人生の苦しみと試練: ヨブについての考察 19:20

2. 困難な時に希望を見出す: ヨブ記 19:20

1. 詩篇 34:19 - 義人の苦しみは多い。しかし、主は彼をそれらすべてから救ってくださる。

2. ヤコブ 1:2-4 - 兄弟たち、さまざまな種類の試練に遭遇したとき、それをすべて喜びと考えてください。なぜなら、信仰の試みが堅固さを生み出すことをあなたは知っているからです。そして、何一つ欠けることのない完璧で完璧な者となるために、堅固さが最大限の効果を発揮するようにしましょう。

ヨブ 19:21 私の友人たちよ、私を憐れんでください、私を憐れんでください。神の手が私に触れたからです。

ヨブは神の手に触れられたにもかかわらず、友人たちに憐れみを求めました。

1. 神の臨在は、たとえ苦しみの最中であっても祝福です。

2. 謙虚に助けを求めることには力があります。

1. ヤコブ 5:11 - 「見よ、私たちは耐え忍ぶ人々を幸せだと思う。あなたがたはヨブの忍耐について聞いており、主の最後を見ました。主は非常に憐れみ深く、優しい憐れみを持っておられることを。」

2. 詩篇 34:18 - 「主は打ち砕かれた心の者たちに近くにいて、悔い改めた精神を持つ者たちを救ってくださる。」

ヨブ19:22 なぜあなたがたは神である私を迫害し、私の肉に満足しないのですか。

ヨブは自分が耐えてきた過酷な扱いを嘆き、なぜ自分が神であるかのように迫害されているのかと尋ねています。

1. 神の嫉妬: ヨブの迫害を理解する

2. 義人の迫害: ヨブの経験から学ぶ

1. ルカ 6:22-23: 「人々があなたを憎み、人の子のせいであなたを排除し、ののしり、悪者としてあなたの名を忌み嫌うとき、あなたは幸いです。その日を喜び、喜びに飛び跳ねなさい。見よ、天におけるあなたの報いは大きいからだ。」

2. ローマ人への手紙 8:35-37: 「誰が私たちをキリストの愛から引き離すのでしょうか。艱難、苦難、迫害、飢餓、裸、危険、剣でしょうか。「あなたのために」と書いてあるとおりです。私たちは一日中殺されており、屠殺される羊とみなされているのです。」いいえ、これらすべてのことにおいて、私たちを愛してくださった神を通して、私たちは征服者以上の存在なのです。」

ヨブ 19:23 ああ、わたしの言葉が今書き記されていればよかったのに。ああ、それが本に載っていたら！

ヨブは、自分の苦悩と悲しみの言葉が書き留められ、後世のために本に印刷されることを切望しています。

1: たとえ他の人が聞かなくても、神は私たちの苦しみや悲しみの叫びを聞いてくださいます。

2: 神に対する私たちの証は、他の人が読んで熟考できるように書き留める価値があります。

1: 詩篇 62:8-9 いつでも神を信頼してください。あなたがたは、神の前に心を注ぎ出してください。神は私たちにとって避け所です。セラ。確かに、程度の低い人間は虚栄心であり、程度の高い人間は嘘である。バランスがとれれば、彼らは向上する。それらは虚栄心よりもまったく軽いものです。

2: 哀歌 3:22-24 私たちが滅ぼされないのは、主の憐れみによるものです。主の憐れみは絶えることがないからです。彼らは毎朝新しくなります。あなたの忠実さは素晴らしいです。主は私の分である、と私の魂は言う。したがって、私は彼に期待します。

ヨブ 19:24 彼らは鉄ペンで刻まれ、永遠に岩の中に入れられることになった。

この一節は、神の言葉がどのように石に書かれ、決して忘れられないかについて語っています。

1. 神の言葉は永遠です: 献身の力

2. 神の変わらぬ性質: 神の言葉は堅固です

1. イザヤ書 40:8 「草は枯れ、花はしぼむ。しかし、私たちの神の言葉は永遠に立つ。」

2. マタイ 24:35 「天と地は滅びますが、わたしの言葉は滅びません。」

ヨブ 19:25 わたしは、わたしを救い主が生きておられ、末日に地上に立つことを知っています。

ヨブは、最後に自分を救いに来てくださる救い主への信仰を断言します。

1. 救い主の希望: 困難な時代の保証

2. 救い主は生きている: 揺るぎない信仰

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. ヘブライ人への手紙 13:5-6 - 「お金への愛から自分の人生を守り、自分の持っているもので満足しなさい。主は、わたしは決してあなたを離れず、あなたを見捨てない、と言われたからです。だから、私たちは自信を持って言えます。主は、私の助け手、私は恐れません、人は私に何ができますか？

ヨブ 19:26 そして、たとえ私の皮膚の虫がこの体を滅ぼした後でも、私は私の肉体の中で神を見るでしょう。

ヨブは、自分の体が虫に滅ぼされても神に会えるという信仰を断言します。

1. 信仰の力 - たとえ破壊された体であっても神に会えるというヨブの揺るぎない信仰。

2. 希望の回復力 - 絶望の真っ只中でも、ヨブは希望によってどのように前進し続けたか。

1. ローマ人への手紙 8:38-39- というのは、死も生も、天使も支配者も、現在のものも将来も、力も、高さも深さも、その他すべての創造物には不可能であると私は確信しているからです。それは、私たちの主キリスト・イエスにおける神の愛から私たちを引き離すためです。

2. ヘブライ 11:1-さて、信仰とは、望んでいる事柄を確信するものであり、目に見えないものを確信するものです。

ヨブ 19:27 私は自分自身でその人を見るでしょう、そして私の目は他の人ではなく見るでしょう。私の手綱は私の中で消耗してしまいますが。

ヨブは、現在の状況に絶望しているにもかかわらず、神によって正しさが証明されるという確信を表明しています。

1. 主の正しさを信頼する: ヨブの信仰から学べること

2. 神の救いの力: 絶望の中で希望を見つける

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. 詩篇 143:8 - 朝が来たら、あなたの変わらぬ愛の言葉を私に伝えてください。私はあなたを信頼しています。私の進むべき道を教えてください、あなたのために私は魂を高めます。

ヨブ19:28 しかし、あなたがたはこう言うべきだ、「問題の根源はわたしにあるのに、なぜわたしたちは彼を迫害するのか」。

ヨブは友人たちに、問題の根源は自分にあるので、ヨブに対する迫害をやめるよう懇願しました。

1. あらゆる問題の根源は私たちの中にあり、解決策を見つけるために私たちは自分自身の内側を見つめるべきであるということ。

2. 私たちが制御できない事柄のために迫害されるべきではないこと。

1. ヤコブ 1:2-4 「兄弟たち、さまざまな試練に遭ったとき、それをすべて喜びと考えてください。信仰の試みが堅固さを生み出すことをあなた方は知っているからです。そして、完全になるために、堅固さが最大限に発揮されましょう。」そして完全で、何も欠けていない。」

2. イザヤ書 53:5 「しかし、彼は私たちの罪のために刺し通され、私たちの咎のために打ち砕かれた。彼の上に懲らしめがあり、私たちに平和をもたらし、彼の傷によって私たちは癒された。」

ヨブ記 19:29 あなたがたは剣を恐れなさい。怒りは剣の罰をもたらすからです。それは、あなたがたに裁きがあることを知らせるためです。

神の裁きは罰を通して明らかにされ、罪の結果に対する恐怖をもたらします。

1: 神の裁きを認め、信仰の報いを受け取りましょう。

2: 罪の結果を認識し、神の憐れみを受け入れます。

1: ローマ 6:23 - 罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

2: 箴言 11:21 - これを確信してください。悪者は罰されずにはいられませんが、義人は釈放されます。

ヨブ記 20 章には、ヨブに対する非難と裁きに満ちた演説を行うヨブの友人ツォファルの反応が描かれています。ゾファルはヨブを邪悪であると非難し、彼の破滅を予言します。

第 1 段落: ツォファルはヨブの傲慢さを叱責し、ヨブの理解力が限られていることを示唆します。彼は、悪人の勝利は長くは続かず、彼らの喜びはやがて悲しみに変わると主張しています(ヨブ20:1-11)。

第 2 段落: ゾファルは、悪者を待ち受ける運命を生き生きとした言葉で説明します。彼は、彼らの悪行の結果として、彼らはさまざまな形の破壊、喪失、苦痛に直面すると信じています。彼は神の裁きが最終的に彼らに降りかかることを強調しています(ヨブ20:12-29)。

要約すれば、

ヨブ記 20 章では次のように述べられています。

応答、

そしてヨブの苦しみに反応してツォファルが表明した非難。

ヨブの理解を批判することで叱責を強調し、

そして、破滅を予測することによって達成される神の裁きを強調します。

ヨブ記の苦しみについてのさまざまな視点を表す具体例として、悪の結果を探ることに関して示された神学的考察について言及します。

ヨブ 20:1 そこで、ナアマ人ツォファルは答えて言った。

ツォファルはヨブの言葉に答えます。

1. 神の正義は完璧です - どんなに不公平に見えても

2. 苦しみの中にある希望 - 困難な時に平和を見つける

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。

2. ヤコブ 5:11 - 見よ、私たちは、堅固であり続けた祝福された人々を考慮します。あなたはヨブの堅実さについて聞いたことがあり、主の目的、主がいかに憐れみ深く慈悲深いかを見たことがあります。

ヨブ 20:2 したがって、私は考えが答えを導き出すのであり、そのために私は急いでいるのです。

ヨブは人生のはかない性質と、自分の行動に対する答えの必要性について考えています。

1: 私たちは人生を当然のことと考えるのではなく、毎日の自分の行動に対する答えを求めるべきです。

2: 私たちは自分の人生に満足するのではなく、すべての瞬間を最大限に活用するよう努めるべきです。

1: 詩篇 39:4-5 「主よ、私の命の終わりと私の日数を私に示してください。私の命がどれほどはかないかを教えてください。あなたは私の日々をほんの一握りにされました。私の年の長さはあなたの目の前には何もないのと同じように。各人の人生は息にすぎません。」

2: ヤコブ 4:14 - 「なぜでしょう、あなたは明日何が起こるかさえ知りません。あなたの人生は何ですか？あなたは少しの間現れて、そして消える霧です。」

ヨブ 20:3 私は私の非難の声を聞きました、そして私の理解の霊が私に答えさせます。

ヨブは自分が受けた非難に対する理解を表明し、それに応えます。

1. 理解する力：謙虚さの強さを再発見する

2. 信仰によって非難を克服する

1. ヤコブ 1:19-20 - 「愛する兄弟たち、このことを知ってください。すべての人は、聞くのを早くし、話すのを遅く、怒るのを遅くしなさい。人の怒りは神の義を生み出さないからです。」

2. ピリピ人への手紙 4:8 - 「最後に、兄弟たち、真実なこと、名誉あること、正しいこと、清いこと、美しいこと、称賛に値すること、優れたことがあれば、賞賛に値することがあれば、これらのことについて考えてください。」

ヨブ記 20:4 人間が地上に置かれて以来、あなたは昔のことを知らない。

ヨブは、人類は太古の昔から同じ問題に苦しんできたという事実を振り返ります。

1. 「人間の状態：最初から同じ問題と格闘している」

2. 「ヨブの知恵: 現代の闘いに関する古代の視点」

1. 伝道の書 1:9-11 - 「かつてあったことは再び行われ、かつて行われたことは再び行われます。太陽の下に新しいものは何もありません。」

2. イザヤ書 40:28 - 「知らないのですか？ 聞いていませんか？ 主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は疲れたり疲れたりすることがなく、その理解力は誰も測り知ることができません。 」

ヨブ 20:5 悪人の勝利は短く、偽善者の喜びはほんの一瞬だけだろうか。

悪人の喜びは一時的であり、偽善者の喜びは一時的なものにすぎません。

1. 義人の永遠の喜び

2. 悪者のはかなさ

1. 詩篇 37:11 しかし、柔和な者は地を受け継ぎ、豊かな平和を喜ぶでしょう。

2. ヨハネ第一 2:15-17 世や世のものを愛してはなりません。御父の愛は世を愛する者の中にはありません。なぜなら、この世にあるすべてのもの、肉の欲望、目の欲望、そして人生の誇りは父から出たものではなく、世から出たものだからです。そして世界は過ぎ去り、その欲望も消え去ります。しかし、神の御心を行う者は永遠にとどまります。

ヨブ 20:6 その卓越性は天にまで上り、その頭は雲にまで及びますが、

ヨブの卓越性と力は天や彼方にまで及ぶ可能性がありますが、彼の運命は変わりません。

1. 神の力と力は人間の力と力に優先する

2. 神の意志は最終的なものであることを忘れないでください

1. 伝道者の書 12:13-14 - 「全体の結論を聞きましょう。神を畏れ、その戒めを守りなさい。これが人間の全義務だからです。神はあらゆる行為、あらゆる秘密を裁かれるからです。それが善であろうが、悪であろうが。」

2. ローマ 13:1-7 - 「すべての人を統治する権威に服従させなさい。神以外に権威はなく、存在する権威は神によって定められたものだからです。ですから、権威に抵抗する者は、神が定められたものに抵抗するのです。 「そして、抵抗する者は裁きを受けるでしょう。なぜなら、支配者は善行に対する恐怖ではなく、悪に対する恐怖だからです。あなたは権威を持っている人を恐れることはありませんか？そうすれば善いことを行い、そうすれば彼の承認を得られるでしょう、なぜなら彼は」 「彼はあなたの利益のための神の僕です。しかし、もしあなたが間違ったことをするなら、恐れてください。彼は無駄に剣を帯びることはありません。なぜなら彼は神の僕であり、悪行者に神の怒りを実行する復讐者だからです。それゆえ、人はその中に入らなければなりません」服従するのは、神の怒りを避けるためだけでなく、良心のためでもあります。そのために、あなたも税金を納めているのです。当局は神の奉仕者であり、まさにこのことに取り組んでいるからです。彼らに支払わなければならないものすべてに税金を支払いましょう。税金は誰に負うべきか、歳入は誰に負うべきか、誰に敬意を払うべきか、誰に名誉を負うべきか。」

ヨブ20:7 しかし、彼は自分の糞のように永遠に滅びるでしょう。彼を見た者は言うでしょう、「彼はどこにいるのか」。

仕事は糞にたとえられ、忘れられてしまいます。

1. 人生のはかなさ: いつか死ぬ運命にあることを思い出す

2. 地上での成果の虚しさ: 私たちが残したもの

1. 詩篇 39:4-6 - 「主よ、私の地上での時間がどれほど短いかを思い出させてください。私の命は残りわずかであることを思い出させてください。あなたは私の命を私の手の幅より長くしませんでした。」あなたにとって私の一生はほんの一瞬であり、私たち一人一人はせいぜい息に過ぎません。

2. 伝道の書 6:12 - 人生において、影のように過ぎていく無意味な数日の間に、何が良いことになるのか誰にも分からないのです。彼らがいなくなった後、太陽の下で何が起こるかを誰が彼らに言えるでしょうか？

ヨブ20:8 彼は夢のように飛び去ってしまい、見つからないでしょう。そうです、彼は夜の幻のように追い払われるでしょう。

ヨブの成功の夢は儚いものであり、持続することはできません。

1: 成功という誤った夢を追いかけてはいけません。それはつかの間で一時的なものだからです。

2: 私たちの成功は神の手の中にあり、神は常に私たちとともにおられるという事実に慰めを得ることができます。

1: 詩篇 118:8 - 人間を信頼するよりも、主を信頼する方が良いです。

2: イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

ヨブ 20:9 彼を見た目も、もはや彼を見ることはないだろう。彼の場所ももはや彼を見ることはありません。

悪者は記憶に残されず、二度と目にすることもありません。

1: 悪者は当然の懲罰を受け、神に記憶されない。

2: 私たちは自分の行動と言葉に注意しなければなりません。神は悪人を赦したり覚えたりしないからです。

1: イザヤ書 40:17 - 「すべての国々は神の前では無に等しい。神からはそれらは無に等しい、空虚なものとみなされる。」

2: 詩篇 37:10 - 「しばらくすれば、悪者はいなくなる。あなたが彼らを探しても、彼らは見つからない。」

ヨブ 20:10 彼の子供たちは貧しい人々を喜ばせるよう努め、彼の手は彼らの財産を回復するでしょう。

ヨブの子供たちは貧しい人々を助けようとするでしょう、そして彼は彼らの失われた財産を返します。

1. 寛大さが復興につながる

2. 生き方としての思いやり

1. 箴言 14:31 「貧しい者を抑圧する者は造り主を軽蔑するが、貧しい者に親切にする者は神を敬う。」

2. ガラテヤ 6:9-10 「善を行うことに疲れないようにしましょう。あきらめなければ、しかるべき時に収穫が得られます。ですから、機会があれば、すべての人に善を行ないましょう。特に信者の家族に属する人たちに。」

ヨブ 20:11 彼の骨には若い時の罪が満ちており、それは彼とともに塵の中に横たわるであろう。

ヨブのこの一節は、若い頃の罪が死後も人間に残る可能性があることを語っています。

1: 神の恵みは、それがどれほど長い間私たちの生活の一部であったとしても、私たちの罪よりも大きいです。

2: たとえ私たちが間違いを犯したとしても、神は私たちとともにいて、それを乗り越えられるよう助けてくださいます。

1:哀歌3:22-23 「主の変わらぬ愛は絶えることがありません。その憐れみは終わることがありません。それは朝ごとに新しくなります。あなたの忠実さは偉大です。」

2: ローマ人への手紙 5:8 「しかし、私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死んでくださったことによって、神は私たちに対する愛を示してくださいました。」

ヨブ20:12 たとえ悪をその口に甘くても、彼はそれを舌の下に隠します。

ヨブは悪人の運命を嘆き、最終的には破滅に直面するにもかかわらず、なぜ彼らが成功と幸福を経験することが許されるのか疑問に思います。

1. 邪悪の甘さ: ヨブからの警告

2. ことわざ: 悪に従うことの祝福と呪い

1. 詩篇 1:1-2 「悪人の計らいに従って歩まず、罪人たちの道を妨げず、あざける者の座に座らない人は幸いです。その人の喜びは主の律法です。そして彼は自分の法則に従って昼も夜も瞑想している。」

2. ローマ人への手紙 12:2 「この世に適応するのではなく、心を一新して自分を変えなさい。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようにするためです。」

ヨブ 20:13 彼はそれを惜しまず、見捨てなかったが、ただし、口の中に入れたままにしておきます。

ヨブは神が自分を惜しんだり見捨てたりするのではなく、自分を口の中に留めてくださることを切望しています。

1. 憧れの力：神の臨在を求めるヨブの忠実な嘆願が、どのように私たちに信仰の強さを見出すよう促すのか

2. 保護の約束: ヨブの祈りは神の摂理の確かさを受け入れるのにどのように役立つか

1. 詩篇 5:3 - 「朝、主よ、あなたは私の声を聞きます。朝、私はあなたの前に自分の願いを置き、待ち望んでいます。」

2. ローマ人への手紙 8:38-39 - 「私は、死も生も、天使も悪魔も、現在も未来も、いかなる力も、高さも深さも、その他すべての創造物には存在しないと確信しているからです。私たちの主キリスト・イエスにある神の愛から私たちを引き離すことができるのです。」

ヨブ 20:14 しかし、彼の腸の中の肉は変わっており、それは彼の中のアスプの胆汁である。

ヨブは肉体的に苦悩している人について語り、腸内にアスプの胆汁が溜まっていると描写しています。

1. 罪の重荷がどのように魂に重くのしかかるのか

2. 私たちの人生を癒し、変える神の力

1. ローマ人への手紙 6:23、罪の対価は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

2. 詩篇 103:3、主はあなたのすべての咎を赦し、あなたのすべての病気を癒してくださいます。

ヨブ20:15 彼は富を飲み込んだが、またそれを吐き出すだろう。神はそれを彼の腹から追い出すだろう。

この聖句は、富を飲み込んだ者たちを神がどのように裁き、最終的にはそれらを吐き出し、腹の中から追い出すかについて語っています。

1. 貪欲の危険 - 強欲がいかに精神的、肉体的な破滅につながるか。

2. 神の恵み - 神はどのようにして私たちを罪から救い出し、義へと導いてくださるのでしょうか。

1. 箴言 11:4 - 富は怒りの日には役に立たないが、義は死から救い出す。

2. ルカ 16:19-31 - 金持ちとラザロのたとえ。

ヨブ 20:16 彼はアスプの毒を吸い、まむしの舌が彼を殺すであろう。

ヨブ記 20:16 は、罪の結果について語ったヨブ記の一節です。

1. 罪の力: 私たちの選択がどのような結果をもたらすか

2. 苦しみとはどういう意味ですか?ヨブ記を探索する

1. ローマ 6:23 - 「罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。」

2. ガラテヤ 6:7-8 - 「騙されないでください。神は嘲られることはありません。人が何を蒔くとしても、それを刈り取るのです。自分の肉に種を蒔く人は、その肉から腐敗を刈り取るからです。御霊に種を蒔く人は御霊から永遠の命を刈り取るでしょう。」

ヨブ20:17 彼は川、洪水、蜂蜜とバターの小川を見ることができない。

ヨブは、蜂蜜とバターが流れる川、洪水、小川を楽しむことができなくなると嘆きます。

1. 創造の美を享受する祝福

2. 人生のはかなさと本当に大切なもの

1. 詩篇 104:10-13 - 「神は泉に水を渓谷に注ぎ込ませ、水は山々の間を流れます。彼らは野のすべての獣に水を与えます。野生のロバは渇きを癒します。空の鳥は巣を作ります。」 「水が流れ、彼らは枝の間で歌います。彼は上部の部屋から山に水を注ぎます。土地は彼の働きの成果によって満たされます。」

2. 伝道者の書 3:11 - 「神は、すべてをその時々に応じて美しくされました。また、人間の心に永遠を定められました。しかし、神が最初から最後まで何をなさったのか、誰も理解することはできません。」

ヨブ20:18 彼は自分が労苦して得たものを回復し、それを飲み込んではならない。回復は彼の本質に応じて行われ、彼はそれを喜ぶことはない。

ヨブの働きは無駄にはならず、その実体に応じて賠償金を受け取ることになる。

1. 粘り強く仕事を続けましょう - 神はあなたに報いてくれるでしょう

2. 苦しみの中での忍耐 - 神は備えてくださる

1. ガラテヤ 6:9-10 - そして、良い行いをすることに疲れないようにしましょう。私たちが失神しなければ、時が来れば刈り取ることができるからです。したがって、私たちには機会があるので、すべての人、特に信仰の家族に属する人たちに善を行ないましょう。

2. ペテロ第一 5:10 - しかし、キリスト・イエスによって私たちを永遠の栄光に招いてくださったすべての恵みの神、あなたがたはしばらく苦しんだ後、あなたを完全にし、安定させ、強め、落ち着かせてくださいます。

ヨブ20:19 それは、神が貧しい人々を虐げ、見捨てたからである。自分が建てたわけではない家を暴力的に奪い去ったからだ。

ヨブのこの節は、貧しい人々を虐げて見捨て、自分が建てなかった家を取り上げた男のことを語っています。

1. 貪欲の結果: 利己主義が私たち全員にどのような害を及ぼすか

2. 富の責任: 困っている人たちへの配慮

1. ヤコブ 5:4-6 - 見よ、あなたが詐欺で抑えていた畑の草を刈った労働者たちの賃金が、あなたに対して叫んでいます。そして刈り取る者の叫びはサバオトの主の耳に届いた。

5 あなたは地上で楽しく贅沢に暮らしてきました。あなたは虐殺の日のように心を太らせた。

6 あなたは罪に定め、義人を殺しました。彼はあなたに抵抗しません。

2. イザヤ書 10:1、2 - 邪悪な法令を制定する者たちと、不当な決定を絶えず記録する者たちには災いあれ。

2 それは、貧しい人々から正義を剥奪し、わが民の貧しい人々からその権利を奪い、未亡人を彼らの戦利品とし、孤児たちを略奪するためである。

ヨブ20:20 確かに、彼は腹の中に静けさを感じず、望んでいたものを救うことはできない。

ヨブは、悪人は永続的な満足を経験せず、彼らの欲望は完全に満たされないことを嘆いています。

1. 貪欲の愚かさ - 箴言 15:16-17

2. 満足感と真の幸福への道 - マタイ 6:31-33

1. 詩篇 37:16-17 - 主を恐れる少しのことは、大きな宝とそれによる困難よりも良い。

2. 伝道の書 5:12 - 食べる量が少なくても多くても、働く人の眠りは心地よい。

ヨブ20:21 彼の肉は何も残らない。したがって、誰も自分の品物を探してはならない。

ヨブ記 20:21 には、彼の持ち物は何も残らないので、それを探す人もいないと書かれています。

1.「必要なときの神の備え」

2.「寛大さの力」

1. マタイ 6:24-34 - 「だれも二人の主人に仕えることはできません。一方を憎んで他方を愛するか、一方に専念して他方を軽蔑するかのどちらかだからです。神とお金に仕えることはできません。」

2. ヘブライ人への手紙 13:5-6 - 「お金への愛から自分の人生を守り、自分の持っているもので満足しなさい。なぜなら、わたしは決してあなたを離れたり、あなたを見捨てたりしない、と彼は言ったからです。」

ヨブ 20:22 満ち足りた時、彼は苦境に陥るであろう。悪しき者のあらゆる手が彼に襲いかかるであろう。

ヨブは十分であるため、悪者たちが彼に向かって来たとき、彼は苦悩するでしょう。

1. 神の備えは悪からの保護を保証するものではない

2. 神の憐れみは私たちの闘争よりも大きい

1. 詩篇 91:7-8 - 千人があなたのそばに、一万人があなたの右に倒れても、あなたに近づくことはありません。

2. マタイ 5:7 - 憐れみ深い人たちは幸いです、彼らは憐れみを受けるからです。

ヨブ 20:23 彼が腹を満たそうとするとき、神はその怒りの怒りを彼に投げかけ、彼が食事をしている間にその雨を彼に降らせるであろう。

神の怒りは神の命令に従わない者に降りかかります。

1. 不従順の結果: なぜ神の道に従わなければならないのか

2. 神の怒りの力: 神の裁きを理解する

1. ローマ人への手紙 2:8-9 しかし、利己的で真理に従わず、不義に従う者には怒りと怒りが起こるでしょう。

2. 詩篇 5:5-6 高慢な者はあなたの目の前に立つことはできません。あなたはすべての悪者を憎んでいます。あなたは嘘を言う人たちを滅ぼします。主は血に飢えた欺瞞的な男を憎む。

ヨブ20:24 彼は鉄の武器から逃げ、鋼の弓が彼を打ち抜くであろう。

この箇所は、神の裁きの前における人間の無力さを語っています。

1. 神の全能に対する人間の無力の皮肉

2. 全能者への畏敬の念を抱いて立つ

1. イザヤ書 31:3 - 「エジプト人は単なる人間であり、神ではありません。彼らの馬は肉であり、霊ではありません。主が手を伸ばされると、助ける者はつまずき、助けられる者は倒れます。そして彼らは死ぬでしょう」すべては一緒に滅びます。」

2. 詩篇 33:10-11 - 「主は諸国民の計画を無に帰し、諸国民の計画を挫折させる。主の計画はとこしえに存続し、その心の計画は世々に伝わる。」

ヨブ20:25 それは引き出され、体から出ます。そう、きらめく剣が彼の胆のうから出てくる。恐怖が彼を襲う。

ヨブは神の力を通して彼に起こるであろう恐怖について警告されています。

1. 光り輝く剣：神の恐怖を理解する

2.神の力：神の罰を信頼することを学ぶ

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

ヨブ 20:26 すべての暗闇は彼の秘密の場所に隠されます。吹かれなかった火は彼を焼き尽くします。幕屋に残された者は病気になるであろう。

ヨブは邪悪な者たちの運命を振り返り、彼らは自らの責任ではない火によって焼き尽くされ、幕屋は不利なまま放置されるだろうと警告します。

1. 邪悪の危険: 罪はどのように罰されるのか

2. 悪人の運命: 裁きの警告

1. マタイ 25:46、そして、これらの人々は永遠の懲罰に入りますが、義人は永遠の命に入ります。

2. ヘブライ 10:26-27、なぜなら、私たちが真理の知識を得た後も故意に罪を犯し続けるなら、そこにはもはや罪の犠牲ではなく、裁きに対する恐ろしい期待と、敵対者を焼き尽くす炎の怒りが残るからです。 。

ヨブ 20:27 天は彼の咎を明らかにするであろう。そうすれば地は彼に向かって立ち上がるだろう。

人の咎は天に明らかになり、地は彼らに対して反乱を起こすでしょう。

1. 私たちの罪が天と地で暴露され、私たちに敵対することがないように、私たちはすべての取引において正直で義にかなった態度をとらなければなりません。

2. 神は私たちの行動をすべてご覧になっていて、私たちの悪行の責任を追及されることを忘れてはなりません。

1. 詩篇 90:8 - 「あなたは私たちの咎を御前に置き、私たちの隠れた罪を御臨在の光の中に置きました。」

2. 箴言 16:2 - 「人の道はすべてその人の目には清いが、主は霊を量られる。」

ヨブ20:28 彼の家の増加は去り、彼の財産は彼の怒りの日に流れ去るでしょう。

ヨブの所有物は神の怒りの日に彼を守ることはできません。

1: 私たちは神の裁きから身を守るために世の財産に頼ることはできません。

2: 私たちの人生は物質的なものに焦点を当てるのではなく、神に捧げられるべきです。

1: マタイ 5:3-4 「心の貧しい人たちは、幸いである、天の国は彼らのものである。悲しむ人は幸いである、彼らは慰められるからである。」

2: コロサイ 3:1-2 「あなたがキリストとともによみがえったのなら、神の右に座しておられるキリストがいる場所、上にあるものを探しなさい。上にあるものではなく、上にあるものに心を留めなさい。」地球上にいるよ。」

ヨブ 20:29 これは神から与えられた悪人の受け分であり、神によって彼に与えられた財産である。

この一節は、悪がもたらす結果と、それを選ぶ者たちを神がどのように罰するかについて語っています。

1: 神は公正かつ公正です - 主は公正かつ公正であられること、そして悪を選択した者はその決定の結果に直面することを覚えておかなければなりません。

2: 悪の結果 - 私たちは悪を選択した結果と、それを選択した場合に待っている罰を認識しなければなりません。

1: ローマ人への手紙 6:23- 罪の報酬は死だからです。しかし神の賜物は、私たちの主イエス・キリストによる永遠の命です。

2: 箴言 13:15- 良い理解は助けになります。しかし、違反者の道は厳しいです。

ヨブ記 21 章では、友人たちの告発に対するヨブの返答が続き、邪悪な者の繁栄と世界における明らかに正義の欠如について詳細に探求しています。

第 1 段落: ヨブは、友人たちが注意深く話を聞きたいという願いを認めているが、なぜ彼らが彼の苦情を自分の罪の証拠と考えるのか疑問を抱いている。イエスは彼らに、自分の言葉に注意深く耳を傾け、自分が話すことを許すことで慰めを得るように求めています(ヨブ21:1-6)。

第 2 段落: ヨブは、義人が繁栄する一方で、悪人は常に苦しむという概念に反する証拠を示しています。彼は、多くの悪行者が富と安全に囲まれて長く豊かな生活を送っていることを観察しています。彼らは災いや苦しみを経験しません(ヨブ21:7-16)。

第 3 段落: ヨブは、悪人に対する神の明らかな無関心に対して不満を表明しています。彼は、なぜ神は彼らが健康を享受し、多くの子供を産み、何の影響もなく富を蓄積することを許されるのかと疑問を抱いています(ヨブ21:17-26)。

第 4 段落: ヨブは、たとえ災難が一部の邪悪な個人に降りかかるとしても、それは家族全員に影響を与えるのではなく、自分自身にのみ限定されることが多いことを強調して、友人たちの神による報復の信念に反論します。彼は、神の裁きはこの世において必ずしも即時または明白であるとは限らないと主張します(ヨブ21:27-34)。

要約すれば、

ヨブ記 21 章には次のように書かれています。

継続的な反応、

そして友人たちの告発に対してヨブが表明した探究心。

前提を疑問視することで課題を強調し、

そして、悪者が達成した繁栄を観察することに対して示された不満。

神の正義の探求に関して示された神学的考察について言及することは、ヨブ記の中で苦しみについてのさまざまな視点を表す具体化です。

ヨブ21:1 しかしヨブは答えて言った。

ヨブは、義人が苦しむのに、なぜ悪人は繁栄するのかを疑問に思います。

1: 主の道は神秘的です - なぜ邪悪な者たちが人生で繁栄しているように見えるのか、私たちは決して理解できないかもしれませんが、私たちは私たちのための主の計画を信頼しなければなりません。

2: 主は正義の裁きを下される - 悪者は短期的には繁栄しているように見えても、最終的にはその邪悪さが明らかになり、当然の罰を受けることになる。

1: ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2: 詩篇 37:7-8 - 主の前に静まり、辛抱強く主を待ちなさい。人々が自分のやり方で成功したとき、彼らが邪悪な計画を実行したとき、心配しないでください。怒りを慎み、怒りから立ち直りなさい。心配しないでください、それは悪につながるだけです。

ヨブ 21:2 わたしの話を熱心に聞いてください。これをあなたの慰めとしなさい。

ヨブ 21:2 の話者は聴衆に自分の話に注意深く耳を傾け、そこに慰めを見出すよう勧めています。

1. 神の言葉の慰め - ヨブ記 21:2 を振り返り、主に慰めを見いだす。

2. 傾聴によるストレスの解消 - 注意深く聞くことでストレスを軽減する方法を学びます。

1. イザヤ書 40:1-2 - 「慰めよ、わたしの民を慰めなさい、とあなたの神は言われます。エルサレムに優しく語りかけ、彼女の厳しい奉仕が完了したこと、彼女の罪が償われたこと、彼女がエルサレムから受けたものを宣言してください。」主の手は彼女のすべての罪の倍加となるのです。」

2. 詩篇 34:17-19 - 「義人は叫びます。主は彼らの声を聞きます。主は彼らをあらゆる苦難から救い出します。主は心の打ち砕かれた者に近づき、霊的に打ちひしがれた者を救います。義人は次のようなことをするかもしれません。」多くの困難がありますが、主は彼をそれらすべてから救い出してくださいます。」

ヨブ 21:3 話すために私を苦しませてください。そしてその後、私は冗談を言いました。

ヨブは批判者たちに、自分の言葉に同意しない場合は発言を許可し、その後で彼を嘲笑するように要求しています。

1. たとえ同意できない場合でも、私たちは他の人の意見を尊重しなければなりません。

2. 神は最終的な裁き主であり、私たちは神が判断する前に他人を裁かないように注意しなければなりません。

1. マタイ 7:1-2 「裁いてはなりません。裁かれないようにするためです。あなたが宣告する裁きによってあなたは裁かれ、あなたの用いる尺度によってそれはあなたに測られるからです。」

2. ヤコブ 4:12 「立法者であり裁判官であるのはただ一人、救うことも滅ぼすこともできる方です。しかし、隣人を裁くあなたは誰ですか。」

ヨブ 21:4 私の場合、私の不平は人間に対するものでしょうか。もしそうなら、どうして私の霊が動揺するはずがないのでしょうか？

ヨブは、すでに自分の精神が病んでいるのに、なぜ人間に不平を言わなければならないのかと疑問に思います。

1. 悩める霊: ヨブの心の痛みを理解する

2. 苦しみの中で慰めを見つける

1. マタイ 5:4 悲しんでいる人々は幸いです、彼らは慰められるからです。

2. 詩篇 46:1 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今まさに助けてくださるのです。

ヨブ21:5 わたしに印を付け、驚いて、手を口に当ててください。

ヨブは友人たちに、自分を批判し続けるのではなく、反省して静かになるよう求めます。

1: たとえ自分の信念に自信がある場合でも、他人との交流においては謙虚でなければなりません。

2: 他人の視点や状況を理解せずに、すぐに判断を下すべきではありません。

1: ヤコブ 1:19-20 - 「愛する兄弟たち、このことを知ってください。人はみな、聞くのを早くし、話すのを遅く、怒るのを遅くしなさい。人の怒りは神の義を生み出さないからです。」

2: 箴言 19:11 - 「良識があると人は怒るのが遅くなり、違反を見逃すのはその人の栄光である。」

ヨブ 21:6 思い出したときでさえ、私は恐れており、私の体は震えています。

ヨブは自分の苦しみを思い出し、恐怖と震えに襲われます。

1. 恐怖に圧倒されたとき

2. 苦しみにどう対処するか

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 詩篇 34:17-18 - 「義人が助けを求めて叫ぶとき、主は聞き入れて、彼らをあらゆる苦難から救い出してくださいます。主は心の打ち砕かれた者の近くにいて、心の打ちひしがれた者を救います。」

ヨブ 21:7 それなのに、悪者たちはなぜ生き、年をとり、力を持っているのでしょうか。

ヨブは、なぜ邪悪な者たちがその悪行にも関わらず長生きして力強い人生を生きるのかと疑問を抱きます。

1. 「悪の問題: なぜ悪人が繁栄するのか?」

2.「正しく生きる力：どうすれば豊かな人生を送れるか」

1. 箴言 11:4 「富は怒りの日に利益をもたらさないが、義は死から救い出す。」

2. 箴言 28:6 「金持ちであっても、自分の道を曲がった人よりも、誠実に歩む貧しい人のほうが良い。」

ヨブ21:8 彼らの子孫は彼らとともに彼らの目の前に確立され、彼らの子孫は彼らの目の前に確立されます。

この聖句は、神がどのように義人たちを祝福し、彼らの目の前でさえも確立された子供たちを祝福するかについて語っています。

1: 義人を子供たちとともに祝福するという神の約束は、神の忠実な備えを思い起こさせます。

2: 神が子どもたちを約束されたことは神の忠実さのしるしであり、希望と喜びの源です。

1: 詩篇 113:9 - 神は不妊の女性に家を与え、彼女を子供たちの楽しい母親にします。主を讃美しましょう！

2: 詩篇 127:3-5 - 子供たちは主からの相続物であり、子孫は主からの報酬です。戦士の手にある矢のようなものは、若い頃に生まれた子供たちです。矢筒がそれらで満たされている人は幸いである。彼らは、法廷で相手と争うときに恥じることはありません。

ヨブ21:9 彼らの家は恐れから守られ、神の杖も彼らの上にありません。

悪を行う人々は富と安全を得ることが多いですが、善を行う人々は神の鞭の下で苦しむかもしれません。

1. 神は、一見反対に見えても、公正かつ義であられます。

2. 私たちの行動の結果は、良くも悪くも永遠に影響します。

1. 詩篇 37:27-29 「悪を離れて善を行いなさい。そうすればあなたは永遠に住むでしょう。主は正義を愛されるからです。主は聖徒を見捨てられません。彼らは永遠に保たれますが、悪者の子孫は断たれます。」オフ。

2. 箴言 11:19 「義が命をもたらすように、悪を追い求める者は死に至るまでそれを追い求める。」

ヨブ21:10 彼らの雄牛は雌雄を決し、失敗しない。彼らの牛は子牛を産みますが、彼女の子牛をキャストしません。

神は義人を豊かな物質的な祝福で祝福します。

1: 神の祝福は物質的なものを超えて意味があります。

2: 私たちは謙虚さを保ち、神のすべての祝福に感謝しなければなりません。

1: ヤコブ 1:17 - すべての良い完全な賜物は上から来て、天の光の父から降りてくるものであり、移り変わる影のように変わることはありません。

2: 詩篇 34:8 - 主が善い方であることを味わってください。彼に避難する人は幸いです。

ヨブ21:11 彼らは群れのように子らを送り出し、その子らは踊る。

ヨブの家族は豊かさと自由を喜んでいます。

1: 私たちは神の祝福を通して、豊かさと自由に喜びを見出すことができます。

2: 満足感と感謝は、神から受けた祝福を認識することで生まれます。

1: 詩篇 126:2 - そのとき、私たちの口は笑いで満たされ、舌は喜びの叫びで満たされました。

2: ヤコブ 1:17 - すべての良い賜物とすべての完全な賜物は上から来て、変化による変化や影のない光の父から降りてきます。

ヨブ21:12 彼らは太鼓と立琴を取り、オルガンの音を聞いて喜ぶ。

この一節は、音楽を楽しみ、オルガンの音色を楽しむ人々について語っています。

1. 神の創造を喜ぶ：音楽の喜び

2. 困難な世界における満足感: 小さなことに喜びを見つける

1. 詩篇 98:4-6 全地よ、主に向かって喜びの声をあげよ。楽しい歌を歌い出して賛美を歌いましょう！竪琴で、竪琴とメロディーの音で、主に賛美を歌え！トランペットと角笛の音が、王、主の前で喜びの声を上げます。

2. 伝道の書 3:4 泣くのに時があり、笑うのに時がある。嘆くのに時があり、踊るのに時がある。

ヨブ 21:13 彼らは裕福に日々を過ごしますが、すぐに墓に行きます。

人々は莫大な富を手に入れても、すぐに墓場に行く可能性があります。

1. 富の虚栄心: 私たちの生活は一瞬でどのように変わるのか

2. 人生のはかなさ: どうして何も持っていけないのか

1. ヤコブ 4:14 - 「しかし、あなたは明日何が起こるか知りません。あなたの人生は何ですか？あなたは、少しの間現れて、そして消える霧だからです。」

2. 伝道者の書 5:14-15 - 「金持ちの富は彼らの要塞都市である。彼らはそれを登るには高すぎる城壁だと想像している。しかし彼らが叫ぶと、主の怒りが彼らに対して燃え上がり、主は要塞を粉砕する。彼らの力のこと。」

ヨブ21:14 そこで彼らは神に言う、「わたしたちから離れてください。」私たちはあなたのやり方についての知識を望んでいないからです。

人々は神の道についての知識を拒否し、神が自分たちを放っておいてくれることを望みます。

1. たとえそれがどれほど不快に思えても、私たちは神の道についての知識を求めるよう求められています。

2. 私たちは神の知恵から背を向けるのではなく、それを理解するよう努めるべきです。

1. 箴言 4:7 - 「知恵は最も重要なことである。だから、知恵を得なさい。そして、全力を尽くして理解を得なさい。」

2. 詩篇 25:4-5 - 「主よ、あなたの道を私に示してください。あなたの道を私に教えてください。あなたの真実に私を導き、教えてください。あなたは私の救いの神だからです。私は一日中あなたを待ちます」 。」

ヨブ 21:15 全能者とは何ですか、私たちは彼に仕えるのでしょうか。もし私たちが彼に祈ったら、どんな利益が得られるでしょうか？

この聖句は、なぜ人は神に仕えるべきなのか、そして神に祈ることでどんな益があるのかを問いかけています。

1: 神の愛と憐れみ 私たちに対する神の愛と憐れみは、私たちの人間の理解をはるかに超えているため、私たちは神に仕えるべきです。

2: 永遠の命 私たちが神の道に従うなら、神は天国で永遠の命を与えてくださるので、私たちは神に祈るべきです。

1: ローマ人への手紙 8:28 そして、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2: 詩篇 34:8 おお、主が善い方であることを味わいなさい。主を信頼する人は幸いである。

ヨブ 21:16 見よ、彼らの善は彼らの手中にはない。悪しき者の助言はわたしから遠く離れている。

ヨブは、悪人には自分の運命をコントロールする力はなく、彼の勧告は彼らとは無関係であると断言します。

1. 善行が報われないことはありません。

2. 主はご自身のことを顧み、罪のない人々に正義を与えられます。

1. 箴言 10:3-4 「主は義人を飢えさせず、悪人の渇望を阻止される。怠けた手は貧困をもたらすが、勤勉な者の手は富む。」

2. 詩篇 37:17-19 「悪者は断ち切られる。しかし、主を待ち望む者は地を受け継ぐ。まだしばらくの間、悪者はいなくなる。確かに、あなたはよく見るだろう」 「しかし、柔和な者たちは地を受け継ぎ、豊かな平和を喜ぶであろう。」

ヨブ 21:17 悪者のろうそくの火は、どれほど頻繁に消えることでしょう。そして彼らに破滅が訪れることはなんと頻繁なことでしょう！神は怒りの中で悲しみを分散させます。

神は怒りによって悲しみを生み出すことによって、邪悪な人々を罰します。

1. 邪悪の結果 - 神の怒りはどのようにして滅びに至るのか

2. 神の裁き - 悪人の罰を理解する

1. 箴言 11:21 - 「これを確信してください。悪者は罰されずにはいられませんが、正しい者は自由にされます。」

2. 詩篇 37:28 - 「主は正義を愛し、その忠実な者たちを見捨てられないからです。主は彼らを永遠に守りますが、悪しき者の子らは滅ぼされます。」

ヨブ21:18 彼らは風の前の刈り株のようであり、嵐が吹き飛ばすもみがらのようである。

悪者は最終的には滅ぼされます。

1: 神は悪人を裁き、裁きを受けさせます。

2: 悪人の運命は滅びですが、正しい人は報われます。

1: 箴言 11:5-7 「罪のない者の義は道をまっすぐに保ちますが、悪者は自らの悪によって倒れます。正しい者の義は彼らを救いますが、不実な者は欲望の虜になります。悪者が死ぬとき」 、彼の希望は消え、富への期待も消えるだろう。」

2: マタイ 16:27 「人の子は、父の栄光のうちに天使たちとともに来て、その時、各人にその行いに応じて報いるからです。」

ヨブ 21:19 神はその咎をその子らに課す。神は彼に報いを与え、そうすれば彼はそれを知るであろう。

神は人の罪を考慮し、それに応じて報いを与え、人はそれを認識するでしょう。

1. 罪の結果: 神の裁きを理解する

2. 親の罪が私たちの生活に及ぼす影響

1. ガラテヤ 6:7-8 - だまされてはなりません。神は嘲笑されることはありません。人がまくものは、神も刈り取るからです。自分の肉に種を蒔く人は肉から腐敗を刈り取りますが、御霊に種を蒔く人は御霊から永遠の命を刈り取るからです。

2. 箴言 22:8 - 不正を蒔く者は災いを刈り取り、その怒りの杖は衰えるでしょう。

ヨブ 21:20 彼の目は彼の破滅を見て、彼は全能者の怒りを飲むでしょう。

ヨブは、義人が人生で苦しんでいるのに、悪人は間違った行いにもかかわらず繁栄しているように見えることが多いという事実を嘆いています。

1. 正義の必然性 - 神の正義はすぐにではないかもしれませんが、それは確実であり、避けられません。

2. 視点の力 - 人生の葛藤をどのように見るかによって、大きな違いが生まれます。

1. ローマ人への手紙 12:19 - 親愛なる友人たち、復讐をしないでください。神の怒りを受ける余地を残しておきなさい。こう書かれているからです。わたしは報います、と主は言われます。

2. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

ヨブ 21:21 自分の月が途中で切れるとき、彼は自分の家にいて、どんな喜びを感じるでしょうか。

仕事は、人生が非常に短く、死が避けられないときに、なぜ人は人生を楽しむ必要があるのか疑問に思います。

1. 人生は貴重で短いことを知って、人生を最大限に生きます。

2. 命を当たり前のことと考えず、死は確実であることを忘れないでください。

1. 詩篇 90:12 ですから、知恵に心を注ぐことができるように、自分の日数を数えるよう教えてください。

2. 伝道の書 7:2 宴の家に行くよりも、弔いの家に行くほうがよい。それがすべての人間の終わりだからである。そして生きている者はそれを心に留めるだろう。

ヨブ 21:22 神に知識を教える者がいるでしょうか。神が高き者たちを裁くのを見て。

この箇所は、神が最終的な裁き主であり、誰も神に知識を教えることはできないことを強調しています。

1.「すべてを裁く者: ヨブ記 21:22 の研究」

2.「神の主権: ヨブ記 21:22 を理解する」

1. イザヤ書 40:13-14 - 「主の御霊を導いたのは誰ですか、あるいはその相談役になって教えたのは誰ですか。誰と相談し、彼に指示し、裁きの道を教え、そして彼に教えたのですか」知識を持ち、理解する方法を彼に教えたのですか？」

2. 詩篇 50:6 - 「そして天は彼の義を宣言するでしょう。神は自ら裁かれるからです。セラ。」

ヨブ 21:23 人は、完全に安心して静かな状態で、全力で死ぬ。

この聖句は、人は快適な生活を送っていたにもかかわらず、いかに全力で死ぬことができるかを語っています。

1. 主にあって快適に生きる：キリストのうちに強さと満足感を見出す

2. あらゆる瞬間を大切に: 人生に感謝と満足感を育む

1. 詩篇 118:24 これは主が定められた日である。私たちはそれを喜び、喜びます。

2. 伝道の書 7:2 宴の家に行くよりも、弔いの家に行くほうがよい。それがすべての人間の終わりだからである。そして生きている者はそれを心に留めるだろう。

ヨブ21:24 彼の胸は乳で満たされ、彼の骨は骨髄で湿っています。

この一節は、ヨブの人生が栄養のある乳と骨髄に満ちていたことを語っています。

1: 神の豊かさはどのように私たちを養うのか

2: 神の備えを楽しむ

1: 詩篇 23:5 - 「あなたは私の敵の前で私の前に食卓を用意してくださいます。あなたは私の頭に油を注ぎます。私の杯はあふれます。」

2: ヨハネ 6:35 - 「イエスは彼らに言われた、『わたしは命のパンである。わたしのもとに来る者は飢えることがなく、わたしを信じる者は決して渇くことはない。』

ヨブ 21:25 また、ある者は魂の苦しみの中で死に、決して喜んで食事をしない。

人は人生の喜びを決して経験せず、大きな苦しみの中で死ぬ可能性があります。

1. 私たちに対する神の計画は必ずしも簡単ではありませんが、それでも良いものです。

2. 私たちは困難の真っ只中にいても神を信頼し、最も暗い時代でも喜びを見つけることができます。

1. イザヤ書 26:3 - あなたは、心の堅い人たちを完全な平安の中に保ってくださいます。彼らはあなたを信頼しているからです。

2. 詩篇 84:11-12 - 主なる神は太陽であり盾であるからです。主は恵みと栄誉を与えてくださいます。罪のない歩みをしている人々に対して、神は何の良いことも差し控えない。おお万軍の主よ、あなたを信頼する人は幸いです！

ヨブ21:26 彼らは同じように塵の中に横たわり、虫が彼らを覆うであろう。

ヨブは人生の不公平を嘆き、道徳的性格に関係なく、すべての人は死んで虫に覆われることを認めています。

1. 人生は儚いものなので、誠実に生きましょう。

2. 神は正義であり、すべての人をその行いに応じて裁きます。

1. 伝道の書 12:13-14 この問題全体の結論を聞きましょう。神を畏れ、神の戒めを守りなさい。これが人間のすべてだからです。なぜなら、神は、善であれ悪であれ、あらゆる秘密の事柄を含め、あらゆる業に裁きを下すからである。

2. ローマ人への手紙 2:6-8 誰が自分の行いに応じて一人一人に与えてくださるでしょう。忍耐強く善を行い続けて栄光、名誉、不死を求める人々に永遠の命を与えてくださいます。しかし、利己的で真理に従わず、不義に従う者には憤りと怒りが生じる。

ヨブ 21:27 見よ、私はあなたがたが考えていること、そしてあなたが私に対して不当に想像している策略を知っています。

ヨブ記 21:27 のこの一節は、たとえそれが間違っていたとしても、私たちの考えや計画を認識してくださる神の全知について語っています。

1. 神の全知 - 神は全知全能であるという真実と、この真実が私たちの生活にどのような影響を与えるかを探求します。

2. 神の知識の光の中で生きる - 私たちのあらゆる思考と行動についての神の知識を尊重して生きる方法を検討します。

1. 詩篇 139:1-4 - 主よ、あなたは私を調べ、私を知ってくださいました。私がいつ座るか、いつ立ち上がるか知っています。あなたは遠くから私の考えを見分けます。あなたは私の道と私の横たわっている道を探し、私のすべての道を知っています。言葉が私の舌に現れる前から、見よ、主よ、あなたはそれを完全にご存じです。

2. ヘブライ人への手紙 4:13 - そして、神の目から隠されている生き物はなく、すべてが裸で神の目にさらされており、私たちはそのことに責任を負わなければなりません。

ヨブ21:28 あなたがたは、「君主の家はどこにあるのか」と言っているからだ。では、悪者の住処はどこにあるのでしょうか？

この一節は、悪人がしばしば裕福で幸せな生活を送っているように見える一方で、義人は苦しんでいることについて述べています。

1.「なぜ悪人が栄えるのかの謎」

2.「悪と正義の違い」

1. 詩篇 37:1-2 「悪を行う者たちのために思い悩むな。悪を行う者たちをねたむな。彼らは間もなく草のように刈り取られ、緑の草のように枯れるからである。」

2. 箴言 16:8 「義にかなったわずかな収入は、義なき大金にまさる。」

ヨブ21:29 あなたがたは、道を行く人々に尋ねなかったのか。そしてあなたがたは彼らのトークンを知らないのか、

ヨブ記 21:29 は、他の人の経験に耳を傾け、そこから学ぶことの重要性について語っています。

1: 私たちは他人から学ぶことにオープンでなければなりません。

2: 知識の探求においては謙虚でなければなりません。

1: 箴言 25:12 - 分別のない美しい女性は、豚の鼻にはめた金の指輪のようなものです。

2: ヤコブ 1:19 ーそれでは、愛する兄弟たちよ、人はみな、聞くのに早く、話すのに遅く、怒るのに遅くありなさい。

ヨブ 21:30 悪者は滅びの日まで残されているということでしょうか。彼らは怒りの日に引き出されるであろう。

悪人は怒りの日に裁かれます。

1. 怒りの日を理解する

2. 邪悪な者と神の正義

1. ローマ人への手紙 2:5-11 - 真理を抑圧する人々のすべての不義に対して神の裁きと怒りが明らかになります。

2. テサロニケ人への手紙第二 1:6-9 - 神はご自身を知らない者たちに、神の臨在から遠ざけ永遠の滅びと神の力の栄光で報いるでしょう。

ヨブ21:31 誰が自分の道を面と向かって宣言するだろうか。そして誰が彼がしたことを彼に報いるのでしょうか？

この箇所は、誰が神の道を完全に理解し、神の働きに報いることができるのかを問うています。

1. 神の道は探求不可能 - 神の力と正義の深さ、そして私たちがいかに神の動機を真に理解することができないかを探ります。

2. 神に報いる - 私たちの行動や言葉を通して神に敬意を払うことの重要性について。

1. イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

2. 詩篇 103:1-2 - 私の魂よ、主を祝福してください。そして私の内にあるすべてのもの、彼の聖なる御名を祝福してください。おおわが魂よ、主を祝福してください、そして主の恩恵をすべて忘れないでください。

ヨブ 21:32 しかし、彼は墓に連れて行かれ、墓の中に留まるであろう。

苦しみにもかかわらず、ヨブの神への信頼は堅く、最終的には誰もが墓に連れて行かれ、墓の中に残ることを認めています。

1. 私たちは皆、墓場まで連れて行かれると知る慰め

2. 神への信仰を通して苦しみの中で強さを見つける

1. 伝道の書 3:2 - 生まれる時と死ぬ時

2. ヘブライ 11:13 - これらの人々は皆、約束を受け取ったのではなく、それを遠くに見て説得され、抱きしめ、自分たちが地上では旅人であり巡礼者であることを告白して、信仰を持って死にました。

ヨブ21:33 谷の土塊は彼に甘く、彼の前に無数の人がいるように、すべての人は彼の後を引くでしょう。

ヨブは、多くの人が自分の前に去り、後にもやって来ることを知っているので、墓の慰めを切望しています。

1. 死を恐れるな：ヨブからの安心感 21:33

2. 知ることの慰めとともに生きる: ヨブ記 21:33 の死の確信

1. 伝道の書 3:2 - 生まれる時と死ぬ時

2. 詩篇 23:4 - そうです、私は死の影の谷を歩きますが、私は悪を恐れません。

ヨブ 21:34 それでは、あなたがたの答えに偽りが残っているのに、どうしてあなたが私を慰めても無駄でしょうか。

ヨブのこの一節は、友人たちが彼を慰めようとするが、真実の答えを何も与えてくれないことに対するヨブの不満を語っています。

1. 神の慰めは真実である - ヨブ記 21:34 を発射台として使用して、神の慰めがどのように虚偽ではなく真実から来るのかを探ります。

2. 真の友情の必要性 - ヨブ記 21:34 は、ヨブが真の友情と支援を必要としていることについて述べており、これは他者との関係において神の真理を反映することの重要性を考察します。

1. 詩篇 145:18 - 主はご自分を呼び求めるすべての人、真実に主を呼び求めるすべての人の近くにおられます。

2. コロサイ 3:9 - 習慣で古い自分を脱ぎ捨てているからといって、互いに嘘をつかないでください。

ヨブ 22 章には、ヨブの 3 人目の友人エリファズの反応が描かれています。エリファズは、ヨブをさまざまな罪で非難し、神からの回復と祝福を得るために悔い改めるよう勧める演説を行っています。

第 1 段落: エリパズはヨブを邪悪であると非難し、彼の義が神にどのような利益をもたらすかを尋ねます。彼は、神は悪人を罰するが、正しい人を祝福すると主張します(ヨブ22:1-11)。

第 2 段落: エリパズはヨブに対する具体的な非難を列挙し、ヨブが貧しい人々を抑圧し、飢えた人々から食料と水を奪い、孤児を虐待し、個人的な利益のために他人を搾取したと主張します。彼は、これらの行為がヨブに神の裁きをもたらしたと示唆しています(ヨブ22:12-20)。

第 3 段落: エリパズはヨブに、神の前にへりくだり、罪を悔い改め、神に立ち返るようアドバイスします。そうすれば、ヨブは回復され、再び繁栄を経験するだろうと彼は約束します(ヨブ22:21-30)。

要約すれば、

ヨブ記 22 章には次のように書かれています。

応答、

そしてヨブの苦しみに反応してエリファズが表明した非難。

不正行為を主張することで非難を強調し、

そして回復を促すことによって達成される悔い改めを強調します。

神の裁きの探求に関して示された神学的考察について言及し、ヨブ記の中で苦しみについてのさまざまな視点を表す具体例を示しました。

ヨブ 22:1 そこでテマン人エリファズは答えて言った。

テマン人エリパズはヨブの苦しみを批判し、神の好意を求めるようアドバイスしています。

1. 神の恵みは、従順と謙虚さによって得られます。

2. どんなに困難な状況であっても、私たちは神への信仰を持たなければなりません。

1. ピリピ人への手紙 4:6-7 「どんなことでも心配してはなりません。どんな状況でも、祈りと願いによって、感謝の気持ちを込めて、自分の願いを神に捧げなさい。そうすれば、すべての理解を超えた神の平和が、あなたの願いを守ってくれるでしょう。」心も思いもキリスト・イエスにあってください。」

2. 箴言 3:5-6 - 「心を尽くして主を信頼し、自分の理解力に頼ってはならない。すべての道において主に従いなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださる。」

ヨブ 22:2 知恵ある者が自分に利益をもたらすように、人も神に利益をもたらすことができるでしょうか。

ヨブは、人間が賢明であることによって自分自身に利益をもたらすのと同じように神にも利益をもたらすことができるかどうかを尋ねます。

1.「知恵の報酬：自分自身と神を利益に導く」

2.「スピリチュアルな旅：神にとって有益になる」

1. ヤコブ 1:5 - 「あなたがたの中に知恵のない人がいるなら、その人はすべての人に惜しみなく与え、非難しない神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。」

2. 箴言 1:7 - 「主を畏れることは知識の始まりである。しかし愚か者は知恵と教えを軽蔑する。」

ヨブ 22:3 あなたが義人であることが全能者にとって喜ばしいことでしょうか。それとも、あなたが自分の道を完璧にすることが、彼にとっての利益なのでしょうか？

この一節は、人が義であり、その道が完全であることが神にとって有益であるかどうかを疑問視しています。

1: 神は私たちの義を必要としませんが、私たちの義は私たちにとって有益です。

2: 私たちは、神の利益のためではなく、自分自身の利益のために、義であって自分の道を完全にするよう努めるべきです。

1: マタイ 5:48 ですから、あなたがたの天の父が完全であるように、完全になりなさい。

2: ローマ 6:19 なぜなら、かつてあなたが自分の食口を不純の奴隷として、また更なる不法を招く不法の奴隷として差し出したのと同じように、今も自分の食口を聖化へと導く義の奴隷として差し出してください。

ヨブ22:4 彼はあなたを恐れてあなたを叱責するでしょうか。彼はあなたとともに裁きを受けるでしょうか？

この箇所は、神が私たちに対峙し、裁くのは恐れからなのか、それとも敬意からなのかを問うています。

1. 神への畏れは知恵の始まり

2. 神の愛は神の裁きよりも大きい

1. 詩篇 111:10 「主を畏れることは知恵の始まり。これを実践する者は皆、よく理解する。主の賛美は永遠に続く。」

2. ローマ 5:8 「しかし、私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死んでくださったことによって、神は私たちに対する愛を示してくださいました。」

ヨブ22:5 あなたの悪事はひどいではありませんか。そしてあなたの不法行為は無限ですか？

ヨブは友人の邪悪さと限りない不法行為に疑問を抱いています。

1. 罪は、多くの場合、私たちが思っているよりもはるかに大きな結果をもたらします。

2. 私たちは自分の罪に対して責任を負い、悔い改めなければなりません。

1. イザヤ書 1:16-18 - 「身を洗い、身を清め、あなたの行いの悪をわたしの目から取り除き、悪を行うのをやめ、善を行うことを学びなさい。正義を求め、抑圧を正し、父親のいない人々に正義をもたらしなさい。未亡人の大義を訴えてください。」

2. ヤコブ 4:17 - 「ですから、なすべき正しいことを知っていながらそれを怠る者は、その人にとって、それが罪なのです。」

ヨブ記 22:6 あなたは兄弟から無償の誓約を取り、彼らの衣服を裸にしました。

ヨブは、貧しい人々を利用し、衣服を自分たちで提供しなかったとして友人たちを非難しています。

1. 寛大さの力: 自分のリソースで他の人を祝福する方法

2. 義に生きる: 貧しい人々や弱い立場にある人々を世話する私たちの義務

1. エペソ人への手紙 4:28: 盗んだ者は、もう盗んではなりません。むしろ、必要とする者に与えるために、善いことを自分の手で働きながら働きなさい。

2. マタイ 25:40: そして、王は答えて彼らに言うであろう、「よく言いますが、あなたがたは、これらの私の兄弟たちの中で最も小さい者の一人にしたのと同じように、私にしたのです。」

ヨブ22:7 あなたは疲れた者に水を与えず、飢えた者にパンを与えなかった。

神は私たちが寛大になって、困っている人たちに自分の資源を分け与えることを期待しています。

1: イエスは言われました、「私はお腹が空いていたのに、あなたは何か食べるものをくれました。私は喉が渇いていたのに、あなたは私に飲み物をくれました。私は見知らぬ人だったのに、あなたは私を家に招き入れてくれました。」(マタイ25:35)。

2: 貧しい人に親切な人は主に貸します、そして主はその行いに報いてくださいます(箴言19:17)。

1: 困っている主の民と分かち合いましょう。もてなしの精神を実践しましょう（ローマ 12:13）。

2: 寛大な目を持っている人は、自分のパンを貧しい人たちに与えるので祝福されるでしょう(箴言22:9)。

ヨブ 22:8 しかし、力ある者は地を持っていた。そして、その名誉ある人がそこに住んでいました。

力ある者には大地が与えられ、名誉ある者はそこに住むことが許された。

1. 義人に対する主の祝福 - 神はご自分を敬う人々に、地上で暮らし楽しむ場所を与えてくださいます。

2. 謙虚さの力 - 謙虚に生きるとき、私たちは主からの祝福を得ることができます。

1. 詩篇 37:3-5 - 主を信頼し、善を行いなさい。そうすれば、あなたはその地に住み、確かに養われるであろう。あなたも主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いをあなたに与えてくださるでしょう。自分の道を主に委ねなさい。彼も信頼してください。そして彼はそれを実現させるだろう。

2. ヤコブ 4:10 - 主の御前で謙虚になりなさい。そうすれば主はあなたを高めてくださるでしょう。

ヨブ22:9 あなたはやもめたちを空っぽにして送り出し、父親のいない者の腕は折られました。

未亡人や孤児は虐待され、権利を剥奪されています。

1. 弱い立場にある人々への配慮: 私たちのコミュニティにおける未亡人と孤児

2. 傷ついた人: 苦しみに希望をもたらす方法

1. 詩篇 68:5-6 - 父のいない人の父親であり、やもめの裁判官である神は、その聖なる住まいにおられます。神は孤独な人のために家を作ります。彼は捕虜を繁栄へと導き、乾いた地に住むのは反逆者だけだ。

2. ヤコブ 1:27 - 神と父の前に純粋で汚れのない宗教とは、苦境にある孤児や未亡人を訪ね、世から目立たないようにすることです。

ヨブ 22:10 したがって、あなたの周りには罠があり、突然の恐怖があなたを悩ませます。

ヨブは自分の行動の結果について警告されており、突然の恐怖は彼を悩ませるだろうと警告されました。

1. 神の警告は呪いではなく祝福をもたらす

2. 私たちの行動の結果は予期せぬ恐怖を引き起こす可能性があります

1. 箴言 1:32、「単純な人のわがままが彼らを殺し、愚かな者の自己満足が彼らを滅ぼすからです。」

2. 詩篇 91:3、「確かに彼はあなたを鳥の罠と恐ろしい疫病から救ってくださいます。」

ヨブ22:11 あるいは闇、あなたには見えない。そして豊富な水があなたを覆います。

ヨブ 22:11 のこの一節は、状況の暗闇と圧倒されることについて語っています。

1: 神は暗闇の時の私たちの光であり、私たちを苦しみのどん底から救い出してくれます。

2: 神は私たちの悩みを超えて、私たちが必要なときに力を与えてくださいます。

1: 詩篇 18:28-29 - 「あなたは私のろうそくに火を灯してくださいます。私の神、主は私の暗闇を照らしてくださいます。なぜなら、私はあなたのおかげで軍隊を駆け抜け、私の神によって私は壁を飛び越えたからです。」

2: イザヤ書 9:2 - 「暗闇の中を歩いていた民は大いなる光を見た。死の影の国に住む者たちは、その上に光を照らした。」

ヨブ22:12 神は天の高みにおられるのではありませんか。そして星の高さを見てください、なんと高いのでしょう！

この一節は神の偉大さと星々に対する神の力について語っています。

1. 神はすべてよりも偉大です - 星と比べても比類のない神の力について。

2. 神の威厳 - 神の威厳の驚くべき驚異について。

1. イザヤ書 40:25-26 - それでは、あなたがたは私を誰に例えますか、それとも私が同等であるでしょうか。と聖者は言います。あなたの目を高く上げて、見よ、これらのものを創造したのは誰か、彼らの軍勢を数によって呼び出す。彼は力の偉大さによってそれらすべてを名前で呼んでいます。彼は力が強いからです。失敗は一つもありません。

2. 詩篇 8:3-4 - あなたが定められたあなたの天、あなたの指の働き、月と星のことを考えるとき。人間とは何ですか、あなたは人間のことを考えていますか？そして人の子よ、あなたが彼を訪ねるとは？

ヨブ22:13 するとあなたは言う、「神はどうして知ることができるのか」。彼は暗雲を乗り越えて判断できるだろうか？

この箇所は、人間が神の知識と判断力に疑問を抱いていることを示唆しています。

1: 神の知恵は、私たちの理解を曇らせるどんな暗闇よりも偉大です。

2: 神を信頼してください。神はすべてをご存じであり、裁かれるからです。

1: イザヤ書 55:8-9 「わたしの思いはあなたの思いではなく、あなたの道はわたしの道ではない、と主は言われる。天が地より高いように、わたしの道はあなたの道よりも高く、わたしの道もまた高い」自分の考えよりも考え。」

2: エレミヤ 29:11-13 - 「わたしはあなたに対して持っている計画を知っている、と主は言われる、あなたを傷つけず繁栄させる計画、あなたに希望と未来を与える計画である。そのときあなたは私を呼び、 「来て、私に祈ってください。そうすれば、あなたの言うことを聞きます。あなたが心を尽くして私を捜し求めれば、私を探して、私を見つけるでしょう。」

ヨブ 22:14 厚い雲が彼を覆い、彼には見えません。そして彼は天国の巡回を歩きます。

神の力と威厳は人間の理解を超えています。

1. 神の計画は私たちの計画よりも偉大です: 信仰に生きる方法

2. 神の主権: 神の計画を信頼する方法

1. 詩篇 103:19 - 「主は天に御座を据え、その王国はすべてを支配する。」

2. イザヤ書 40:22 - 「彼は地の円の上に王座に座し、その民はバッタのようである。彼は天蓋のように天を広げ、住む天幕のように広げている。」

ヨブ22:15 あなたは、悪人たちが歩いた古い道に印をつけたことがありますか。

この一節は、邪悪な人々がいかにあらかじめ決められた道をたどってきたかを論じています。

1. 義の道 - 世の誘惑にもかかわらず正しく生きること。

2. 悪の代償 - 邪悪な行為の結果。

1. ローマ 12:2 - この世に順応するのではなく、心を新たにして自分を変えてください。そうすれば、何が神の御心なのか、何が善で、受け入れられ、完全であるのかを識別できるようになります。

2. 詩篇 1:1-3 - 悪人の計らいに従って歩まず、罪人たちの道を妨げず、あざける者の座に座らない人は幸いです。しかし、彼の喜びは主の律法であり、昼も夜も主の律法を黙想しています。神は、水の流れのほとりに植えられ、季節に応じて実を結び、葉が枯れることがない木のようなものです。彼は何をするにしても成功します。

ヨブ 22:16 これらは時の過ぎて切り倒され、その基礎は洪水で水没した。

この一節は、洪水によって引き起こされる破壊と、洪水がどのようにして物事をその時より早く破壊することができるかを強調しています。

1: 破壊する神の力を軽視すべきではなく、私たちは常に最悪の事態に備える必要があります。

2: 逆境に直面したときでも、私たちは神が道を備え、困難を克服するのを助けてくださると信頼しなければなりません。

1: 詩篇 46:1-2 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に常に存在する助けです。それゆえ、たとえ大地が崩れ、山々が海の中心に落ちても、私たちは恐れることはありません

2: イザヤ書 41:10 だから恐れないでください。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

ヨブ 22:17 だれが神に言った、「わたしたちから離れてください。全能者は彼らのために何ができるでしょうか。」

ヨブ記 22:17 では、人々は神に自分たちを放っておいて、全能の神が自分たちのために何をしてくださるのかを尋ねています。

1. 神の忠実さ: たとえ私たちが神を拒絶したとしても

2. 全能者の力: 神が私たちにできること

1. イザヤ書 55:6-7 - 主が見つかるうちに主を求め、近くにいる間に呼び求めなさい。

2. 詩篇 46:1 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に常に存在する助けです。

ヨブ 22:18 しかし、神は彼らの家を良いもので満たしました。しかし、悪しき者の計らいは、私には遠く及ばないのです。

邪悪な者たちは物質的な富に恵まれていますが、ヨブは彼らの助言を受けることができません。

1. 神の祝福はさまざまな形で与えられますが、必ずしも私たちが期待しているものとは限りません。

2. 悪者の道は世の富につながるかもしれませんが、義には決してつながりません。

1. 箴言 15:6 - 「正しい人の家には多くの宝があるが、悪人の収入には困難が降りかかる。」

2. マタイ 6:19-21 - 「自分のために宝を地上に積んではなりません。そこでは虫やさびが滅び、盗人が押し入って盗みます。しかし、自分のために天に宝を蓄えなさい。そこでは虫もさびも滅ぼされず、泥棒は侵入して盗みません。あなたの宝のあるところには、あなたの心もあるからです。」

ヨブ22:19 義人はそれを見て喜び、罪のない人は嘲笑する。

正義の人は悪人が罰せられると喜び、罪のない人は面白がります。

1. 正義を喜ぶ：神の義を祝う

2. 罪のない人々の視点: 天罰を理解する

1. 詩篇 128:3 - 「あなたの妻はあなたの家の中で実を結ぶぶどうの木のようになり、あなたの子供たちはあなたの食卓の周りのオリーブの芽のようになるでしょう。」

2. 詩篇 37:12-13 - 「邪悪な者は義人に対して陰謀をたくらみ、歯ぎしりする。しかし主は邪悪な者を笑う。彼らの日が来るのを知っておられるからである。」

ヨブ 22:20 しかし、私たちの物質は切り倒されるのではなく、その残りが火によって焼き尽くされます。

火災は人々の所有物のごく一部を焼き尽くしますが、すべてを焼き尽くすわけではありません。

1. 財産の多かれ少なかれ、感謝の心をもって人生を生きる。

2. たとえ私たちの状況が悲惨なように見えるときでも、神は常に私たちに備えてくださると信じること。

1. ヤコブ 1:2-4 - 兄弟姉妹の皆さん、さまざまな種類の試練に直面するたびに、それを純粋な喜びと考えてください。信仰の試みが忍耐を生み出すことをあなたは知っているからです。あなたが何一つ欠けることなく成熟し、完全になるために、忍耐がその働きを終えてください。

2. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

ヨブ 22:21 今、あなたは彼と知り合いになり、安心してください。そうすれば、あなたに良いことが起こるでしょう。

この聖句は、神と和解し、神が与えてくださる良いものを受け取るよう私たちを励ましています。

1: 神が提供してくださる祝福を受けるために、私たちは神との親密な関係を築かなければなりません。

2: 神との平和な関係は私たちに喜びと満足感をもたらします。

1: フィリピ 4:7 - そして、あらゆる人知を超えた神の平安が、キリスト・イエスにあってあなたがたの心と思いを守るでしょう。

2: 詩篇 34:14 - 悪から離れて善を行いなさい。平和を求め、それを追求します。

ヨブ 22:22 祈ります、彼の口から律法を受け入れて、彼の言葉をあなたの心に蓄えてください。

神の律法を受け入れることは、神の御心を理解するために不可欠です。

1: 主の律法を受け入れなさい - ヨブ22:22

2: 神の言葉を心に積む - ヨブ22:22

1: 詩篇 19:8 - 主の掟は正しく、心を喜ばせる。主の戒めは清く、目を照らします。

2: 申命記 6:6-7 - そして、私が今日あなたに命じるこれらの言葉は、あなたの心の中にあります。そして、あなたはそれをあなたの子供たちに熱心に教え、あなたの家に座っているとき、そしていつでもそれについて話しなさい。あなたは道を歩いているとき、そしてあなたが横になっているとき、そしてあなたが起きているとき。

ヨブ 22:23 もしあなたが全能者に立ち返るなら、あなたは建てられ、咎をあなたの幕屋から遠く離れたところに取り除くでしょう。

ヨブは人々が赦され、罪が取り除かれるように神に立ち向かうよう勧めています。

1. 悔い改めと救いの力：より良い人生を求めて神に立ち返ること。

2. 全能者に避難する：罪を手放し、平和と喜びを求めて神に立ち返ります。

1. イザヤ書 55:7 - 悪者は自分の道を捨て、不義の人は自分の考えを捨てなさい。そして彼を主に立ち返らせなさい。そうすれば主は彼を憐れんでくださるでしょう。そして私たちの神に、彼は豊かに赦してくださいます。

2. ヤコブ 4:8 - 神に近づきなさい、そうすれば神はあなたに近づいてくださいます。罪人よ、手を清めなさい。そして心を清めなさい、二心の者よ。

ヨブ22:24 そのとき、あなたは金を塵のように、オフィルの金を小川の石のように積み上げなければならない。

ヨブは神の備えが豊かであることを認識しています。

1. 神の豊かさ: 地上の富への掌握を手放す

2. キリストにおける満足感: 充実した人生

1. マタイ 6:19-21 「自分のために宝を地上に蓄えなさい。そこでは虫やさびが滅び、盗人が押し入って盗むのです。しかし、あなたがたは天に宝を蓄えなさい。そこでは虫もさびも滅ぼされず、泥棒は侵入して盗みません。あなたの宝のあるところには、あなたの心もあるからです。」

2. ピリピ人への手紙 4:11-13 - 「私は貧しいことについて話しているのではありません。私は、どんな状況でも満足することを学んだからです。私は、どのように落ち込むかを知っており、どのようにして豊かになるかを知っています。 「どんな状況においても、私は豊かさと飢え、豊かさと必要に直面する秘訣を学びました。私を強めてくださる方を通して、私はすべてのことを行うことができます。」

ヨブ 22:25 そうです、全能者があなたを守ってくださいます、そしてあなたはたくさんの銀を持っているでしょう。

神は私たちを守り、備えてくださいます。

1. 神は私たちの擁護者であり提供者です - 詩篇 46:1

2. 神の約束に頼る - ローマ 8:28

1. 詩篇 46:1 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に常に存在する助けです。

2. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

ヨブ 22:26 そのとき、あなたは全能者を喜びとし、神に向かって顔を上げなければならないからである。

ヨブは人々に全能者に喜びを見出し、力と希望を神に求めるよう勧めています。

1. 主にある喜びを求める：困難な時に神に頼る

2. 全能者に目を向け続ける：神の臨在の中で喜びを見つける

1. 詩篇 16:11 あなたは私に人生の道を知らせてくださいます。あなたの臨在の中には喜びが満ち溢れています。あなたの右手には永遠の楽しみがあります。

2. イザヤ書 12:2 見よ、神は私の救いです。私は信頼します、そして恐れません。主なる神は私の力であり、私の歌であり、私の救いとなってくださったからです。

ヨブ 22:27 あなたは彼に祈りを捧げなさい。そうすれば彼はあなたの言うことを聞き入れ、あなたは誓いを果たさなければならない。

ヨブは私たちに祈り、誓いを守るよう勧めています。

1. 祈りの力: 神とつながることを学ぶ

2. 誓いの履行: 神との約束を守る

1. ヤコブ 5:16 - 「ですから、互いに罪を告白し、いやされるようにお互いのために祈りなさい。義人の祈りは力強く、効果的です。」

2. 伝道者の書 5:4-5 - 「神に誓いを立てたら、それを果たすのを遅らせてはいけません。神は愚か者を喜ばないので、あなたの誓いを果たしなさい。誓いを立てずに誓わないよりは、誓いを立てない方が良いのです。」それを満たしてください。」

Job 22:28 あなたはまた、何かを定めなければなりません。そうすれば、それはあなたに定められ、光があなたの道を照らすでしょう。

この聖句は、神の導きを信頼し、神が私たちに成功への道を作ってくださると信じるように勧めています。

1.「あなたの道を照らす光の神の導きを信頼してください」

2. 「神はあなたを確立し、成功への道を切り開いてくださるでしょう」

1. イザヤ書 58:11 「主は絶えずあなたを導き、干ばつの中でもあなたの魂を満たし、あなたの骨を太らせてください。そうすればあなたは水の満ちた庭園のようになり、水が枯れることのない水の泉のようになります。」

2. 箴言 3:5-6 「心を尽くして主を信頼しなさい。自分の理解に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道を導いてくださる。」

ヨブ22:29 人が倒れるとき、あなたはこう言うべきである、「立ち上がることがある。そうすれば彼は謙虚な人を救うでしょう。

神は投げ落とされた者を引き上げ、謙虚な者を救ってくださいます。

1. 謙虚さは救いへの入り口です

2. 神は失恋した人にとっての命綱である

1. ヤコブ 4:6 - しかし、神はさらに恵みを与えてくださいます。したがって、神はこう言われます。「神は高ぶる者には抵抗しますが、謙虚な者には恵みを与えます。」

2. 詩篇 34:18 - 主は打ち砕かれた心を持っている人々の近くにいて、悔い改めた霊を持つ者を救ってくださいます。

ヨブ 22:30 彼は罪のない者の島を救い出すであろう。それはあなたの純粋な手によって救われる。

神は罪のない人々を救われますが、それは神に従う人々の義によって行われます。

1. 「義人の救出」 - 信仰の力と罪のない人々に対する神の祝福について。

2. 「私たちの手の純粋さ」 - 私たちの行動と神への忠実さがどのように解放をもたらすかについて。

1. イザヤ書 26:1 - 「その日、この歌がユダの地で歌われるでしょう。私たちは強い都を持っています。神は救いをその城壁と城壁とされます。」

2. 詩篇 37:39 - 「しかし、義人の救いは主から来る。主は苦難の時の彼らの砦である。」

ヨブ記 23 章には、ヨブが神との個人的な出会いを切望しており、理解と正当性を求めて神の前で自分の主張を提示したいという願望が示されています。

第 1 段落: ヨブは、神を見つけて神の前で自分の主張を提示したいという深い願望を表明しています。彼は自分の無実を述べ、神の返答を聞く機会を切望しています(ヨブ23:1-7)。

第 2 段落: ヨブは神を見つける際に直面する課題を振り返り、神が主権者であり、神と関わるかどうかを選択できることを認めています。ヨブは現在の状況に打ちのめされているように感じながらも、神への信頼を堅持し続けます(ヨブ23:8-12)。

第 3 段落: ヨブは神の戒めから離れていないし、罪が自分を支配することを許していないと宣言します。彼は神の道をより深く理解することを望み、耐えている苦難からの回復を切望しています(ヨブ23:13-17)。

要約すれば、

ヨブ記 23 章には次のように書かれています。

内省的な反省、

そしてヨブが苦しみに反応して表明した切望。

個人的な出会いへの欲求を表現することで憧れを強調し、

そして忠実さを肯定することで得られる信頼を強調します。

神の臨在の探索に関して示された神学的考察について言及することは、ヨブ記の中での苦しみについての個人的な考察の探求を表す親密な嘆願を表す具体例です。

ヨブ 23:1 そこでヨブは答えて言った。

ヨブは自分の不当な苦しみを嘆き、神の正義を切望しています。

1. 苦しみがあっても決して信仰を失わない: ヨブ記 23:1 の研究

2. 逆境を通して強さを見つける: ヨブ23:1からの励まし

1. ローマ人への手紙 8:18、私は、今の苦しみは、私たちに明らかにされる栄光に比べれば価値がないと考えているからです。

2. ヘブライ 10:35、ですから、大きな報いがある自信を捨てないでください。

ヨブ 23:2 今日でさえ私の不平は苦いものです。私の発作は私のうめき声よりも重いです。

ヨブは自分が耐えている苦しみに対して苦々しい気持ちを表明します。

1: 神は私たちの苦しみよりも偉大です。彼は私たちに平和をもたらしてくれるでしょう。

2: 自分の苦しみが苦い思いを引き起こすことを許さないでください - 神の計画を信頼してください。

1: イザヤ書 41:10 - 恐れるな、わたしはあなたとともにいる。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2: ローマ 8:18 - 私は、今の苦しみは、私たちに明らかにされる栄光に比べれば価値がないと考えているからです。

ヨブ 23:3 ああ、彼をどこで見つけられるか知っていればよかったのに！彼の席にでも行けるように！

ヨブは神を見つけて神の座に着くことを望んでいます。

1. 神はどこにでもいる: 人生で何が起ころうとも、神がいつも私たちとともにおられることを知ると、私たちは安心することができます。

2. 神を信頼する: 神が遠くにいるように見えるときでも、私たちは神と私たちの人生に対する神の計画を信頼しなければなりません。

1. 詩篇 139:7-10 - 「あなたの御霊からどこへ行こうか？それともあなたの御前からどこへ逃げるべきか？もし私が天に昇れば、あなたはそこにいる！私がシェオルで寝床を作るなら、あなたはそこにいる！もし私は朝の翼を手に取り、海の最果てに住みます、そこにもあなたの手は私を導き、あなたの右手は私を握るでしょう。」

2. イザヤ書 55:6-7 - 「見い出されるうちに主を求めなさい。近くにいるうちに呼び求めなさい。悪者は道を捨て、不義者は思いを捨てなさい。彼は主に立ち帰りなさい。彼と私たちの神を憐れんでください、彼は豊かに赦してくださるでしょう。」

ヨブ 23:4 私は彼の前で自分の主張を命令し、議論で口をいっぱいにします。

ヨブは自分の大義を神の前に訴え、自分の主張を知らせようとします。

1. 主を信頼し、心配事を主の前に持ち出しましょう

2. 神は正義であり、慈悲深いお方です

1. イザヤ書 40:28-31 - あなたは知らなかったのですか？聞いたことはありませんか？主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は気を失ったり、疲れたりすることはありません。彼の理解は探ることができない。彼は気弱な者に力を与え、力のない者に力を与えます。若者でさえ気を失い、疲れ果て、若者は疲れ果てて倒れるでしょう。しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のような翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。彼らは歩いて気を失うことはない。

2. 詩篇 55:22 - あなたの重荷を主に委ねなさい。そうすれば主はあなたを支えてくださるでしょう。神は義人が動かされることを決して許しません。

ヨブ 23:5 私は彼が私に答える言葉を知っていて、彼が私に何を言うのかを理解していました。

ヨブは自分の質問や苦情に対して神がどのような答えを下すだろうかと考えています。

1. 恐れずに神に答えを求めてください。

2. たとえ疑いや疑問を抱いている最中であっても、私たちは神が聞いておられると信じることができます。

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. ヤコブ 1:5-8 - もしあなたがたのうちに知恵のない人がいるなら、その人は神に求めてください。神はすべての人に惜しみなく与え、非難することはありません。そしてそれは彼に与えられるであろう。しかし、何も揺るがず、信仰をもって尋ねてみましょう。なぜなら、揺れ動く者は、風に煽られ、翻弄される海の波のようなものだからである。その人は、主から何かを受け取るだろうと考えてはなりません。二心のある人はあらゆる点で不安定です。

ヨブ 23:6 彼はその偉大な力をもって私に対して訴えようとするでしょうか。いいえ;しかし、彼は私に力を与えてくれるでしょう。

ヨブは神が偉大な力を持っていることを認めていますが、神の恵みによってヨブに力を与えられます。

1. 神の恵みの強さ - 神の力がどのように私たちに力を与えてくれるのか。

2. 信仰の力 - 神とその力を信頼する方法。

1. 詩篇 20:7 - ある者は戦車を信頼し、ある者は馬を信頼します。しかし、私たちは私たちの神、主の御名を覚えます。

2. イザヤ書 40:29-31 - 神は気弱な者に力を与えます。そして力のない者たちには力を増し加えられる。

ヨブ 23:7 そこでは義人が彼と争うかもしれない。したがって、私は裁判官から永遠に解放されるべきです。

ヨブは神と争って苦しみから解放されることへの切望を表明しています。

1. 解決の希望: ヨブ記 23:7 についての考察

2. 忍耐する強さ: ヨブ記 23:7 の研究

1. イザヤ書 1:18 - 「さあ、さあ、一緒に論じましょう、と主は言われる。」

2. ヘブライ 10:19-22 - 「ですから、兄弟たち、私たちはイエスの血によって、つまりイエスがカーテンを通して私たちのために開いてくださった新しい生きた道によって、つまりイエスの肉を通して聖所に入ることができると確信しています。」そして、私たちには神の家を統べる偉大な祭司がいるのですから、信仰を完全に確信して、真の心をもって近づこうではありませんか。」

ヨブ23:8 見よ、わたしは先に進むが、そこには彼はいない。そして後ろ向きですが、私には彼を認識できません。

ヨブは自分の人生で神を見出すことができなかったことを反省しています。

1. 神は常に明らかなわけではありませんが、私たちの生活の中で神の存在を感じることができます。

2. たとえ神が見えなくても、神は私たちとともにおられるという信仰を持ちましょう。

1. イザヤ書 45:15 - 「イスラエルの神、救い主よ、まことに、あなたはご自身を隠す神です。」

2. ヤコブ 4:8 - 「神に近づきなさい。そうすれば神はあなたに近づいてくださるでしょう。」

ヨブ23:9 彼は左手で仕事をしているが、私には彼が見えない。 彼は右手に身を隠しているので、私には見えない。

ヨブは神の正義に疑問を抱き、なぜ神を見ることができないのか疑問に思っています。

1. 神の道は私たちの道よりも高い

2. 困難な時に神を信頼する

1. イザヤ書 55:9 - 天が地より高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

2. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

ヨブ 23:10 しかし、彼はわたしの行く道を知っています。彼がわたしを試みたとき、わたしは金のように出てくるでしょう。

この聖句は、私たちを金のように精錬しようとする神の知識と力について語っています。

1. 私たちは、より強く、より清められるために、自分の人生における神の聖なる力を信頼しなければなりません。

2. 神は試練の真っ只中にも私たちとともにおられ、金のように私たちを乗り越えさせてくださいます。

1. イザヤ書 48:10 - 「見よ、わたしはあなたを精錬したが、銀ではなかった。わたしは苦しみの炉であなたを選んだ。」

2. マタイ 7:24-27 「ですから、わたしのこれらの言葉を聞いて実行する者は誰でも、岩の上に家を建てた賢者にたとえてみましょう。すると、雨が降り、洪水が起こり、風が吹いて、その家をたたきましたが、倒れませんでした。岩の上に建てられていたからです。」

ヨブ23:11 私の足は彼の歩みを支え、私は彼の道を守り、断ることはありませんでした。

この一節は、困難な試練にもかかわらず、ヨブの神への献身を反映しています。

1: 神は私たちが最も困難な時にさえ耐えられるように、常に力を与えてくださいます。

2: 困難にもかかわらず神に忠実であり続けることが、私たちの霊的成長の鍵です。

1: イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2: ローマ 5:3-4 - 苦しみが忍耐を生み、忍耐が人格を生み、人格が希望を生むことを知っているので、私たちは苦しみを喜びます。

ヨブ 23:12 私も彼の唇の戒めから離れませんでした。私は必要な食べ物よりも彼の口から出る言葉を大切にしてきました。

ヨブは困難な状況にもかかわらず神に忠実であり続けました。

1: 神の言葉は私たちの肉体的な必要よりも重要です。

2: 何が起こっても、神の約束は私たちに希望と耐える力を与えてくれます。

1: エレミヤ 29:11 - わたしはあなたがたのために持っている計画を知っている、と主は言われる、あなたを傷つけず繁栄させる計画、あなたに希望と未来を与える計画である。

2: ローマ 8:28 - そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

ヨブ 23:13 しかし、彼は心を一つにしているのに、誰が彼を変えることができようか。そして彼の魂が望んでいること、そしてそれを実行することさえ。

神はご自身の意志と欲望において不変であり、いかなる反対にも関わらずご自身の意志を実行します。

1. 私たちの不変の神：全能者の不変性

2. 神の不変の計画: 神の意志は成就する

1. イザヤ書 46:10-11 - 「初めから終わりを宣言し、昔からまだ行われていないことを宣言して、こう言いました、「私の助言は有効です、そして私はすべての喜びを尽くします： 空から貪欲な鳥を呼びます」東、遠い国から私の助言を実行する男です。そうです、私はそれを話しました、私はそれを実現させます、私はそれを計画しました、そして私もそれを実行します。」

2. ヤコブ 1:17 - 「すべての良い賜物とすべての完璧な賜物は上から来て、光の父から降りてきます。父には変化がなく、変わる影もありません。」

ヨブ 23:14 なぜなら、彼は私に定められたことを実行するからです。そして、そのような多くのことが彼とともにあります。

ヨブは、神が自分に対する約束を果たしてくれること、そして神とのそのような約束は他にもたくさんあると確信を表明しています。

1. 神の約束は真実です: 神の変わらぬ愛を信頼することを学ぶ

2. 神の忠実な備え: 天の御父がどのように私たちを気遣ってくださるか

1. イザヤ書 55:11 - 私の口から出る私の言葉は、そのようになります。それは私に無駄に返されることはなく、私の望むことを達成し、私が送ったもので繁栄するでしょう。

2. ヘブライ 11:1 - さて、信仰は期待されているものの本質であり、目に見えないものの証拠です。

ヨブ 23:15 それゆえ、私は彼の前で心を痛めています。考えると、私は彼が怖いのです。

ヨブは神の前で圧倒されて恐れを感じます。

1. 神は私たちが恐怖と震えの中で神に頼ることを望んでいます

2. 神への恐れの中に強さと勇気を見出す

1. イザヤ書 41:10、「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 詩篇 23:4、「たとえ死の影の谷を歩くとしても、私は災いを恐れません。あなたが私とともにおられるからです。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めます。」

ヨブ 23:16 神は私の心を和らげ、全能者は私を悩ませてくださるからです。

ヨブの神への信仰は、試練や艱難に直面しても揺るぎません。

1. 逆境に直面したときの信仰の力

2. 困難な時に神の力を見出す

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. イザヤ書 41:10 - ですから、恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

ヨブ 23:17 私は暗闇の前で断たれなかったので、神も私の顔から暗闇を覆いませんでした。

暗闇の中でも神の臨在は私たちと共にあります。

1: 困難な時にも神が私たちと共におられると知ると、私たちは安心することができます。

2: 私たちが最も暗い場所にいるときでも、神は決して私たちを離れないと信頼できます。

1: イザヤ書 41:10 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2: マタイ 28:20 - 「見よ、わたしは世の終わりまで、いつもあなたたちとともにいます。

ヨブ記 24 章では、ヨブが観察した世界における明らかな不正義と邪悪さについて説明し、なぜ神が無実の人々の抑圧と悪人の繁栄を許すのかを疑問視しています。

第 1 段落: ヨブは、邪悪な人々がしばしば罰を逃れ、他者に対して暴力行為を行うことを指摘しています。彼は、孤児や貧しい人々など、守ってくれる人がいなくて苦しんでいる弱い立場にある人々を彼らが搾取していることを強調しています(ヨブ24:1-12)。

第 2 段落: ヨブは、そのような不当な行為に直面して、なぜ神が遠く離れて沈黙しているように見えるのかを尋ねます。たとえこれらの悪行者が一時的に繁栄したとしても、彼らの最終的な結末は滅びであると彼は強調しています(ヨブ24:13-17)。

第 3 段落: ヨブは、一部の邪悪な人々が闇に紛れて欺瞞的な行為にどのように従事するかを説明しています。彼らは姦淫を犯し、窃盗をし、処罰を受けずに殺人を犯します。彼らの行動は人間の目から隠されているにもかかわらず、ヨブは神がすべてを見ておられると信じています（ヨブ24:18-25）。

要約すれば、

ヨブ記 24 章には次のように書かれています。

観察、

そして世界の不正義に関してヨブが表明した疑問。

抑圧を描写することで不正義を強調し、

そして神聖な知識を主張することによって達成される神聖な認識を強調します。

人間の苦しみの探求に関して示された神学的考察について言及すると、道徳的ジレンマの探求を表す具体例、ヨブ記の中での苦しみについての個人的な考察の探求が表されます。

ヨブ 24:1 なぜ、時を見ることは全能者から隠されていないのに、全能者を知る者はその時を見ないのですか。

ヨブは、神の力が時代の中で明らかになっているのに、なぜ人々はそれを認めないのかと疑問を呈します。

1. 神の力はどこにでもあります - 私たちの生活の中でそれを認識する

2. 神の臨在は紛れもないものです - 私たちの時代にそれを認める

1. イザヤ書 40:28-31 - あなたは知らなかったのですか？聞いたことはありませんか？永遠の神、主、地の果ての創造者は、気を失うことも、疲れることもありません。彼の理解は探ることができない。神は弱い者に力を与え、力のない者には力を増し加えます。

2. 詩篇 139:7-10 - あなたの御霊からどこへ行くことができますか?あるいはあなたの御前からどこへ逃げればよいのでしょうか？私が天国に昇れば、あなたはそこにいます。私が地獄でベッドを整えたら、見よ、あなたはそこにいる。たとえ私が朝の翼を手に取り、海の最果てに住んでいても、そこにさえあなたの御手が私を導き、あなたの右手が私を掴むでしょう。

ヨブ 24:2 ある者は目印を取り除く。彼らは暴力的に群れを奪い、餌を与えます。

人々は財産を定義するランドマークを移動させて羊の群れを盗んでいます。

1) 盗みの罪: 正当に私たちのものではないものを奪った場合の結果を考察します。

2) 十戒: 神が盗みを禁じる理由と、それが今日の私たちにどのように適用されるか。

1) 出エジプト記 20:15 「盗んではなりません。」

2) 箴言 22:28 「あなたの先祖が定めた古代の目印を取り除いてはならない。」

ヨブ 24:3 彼らは父のいないろばを追い払い、やもめの牛を質物として受け取る。

悪人たちは誓約をするために父親のいない人や未亡人の財産を奪います。

1. 貧しい人々に対する思いやりと正義の必要性

2. 貪欲の腐敗 - 貪欲が貧しい人々にどのような害を及ぼすか

1. イザヤ書 1:17 - 善を行うことを学びなさい。正義を求め、抑圧を正す。父親のいない人々に正義をもたらし、未亡人の大義を訴えます。

2. ヤコブ 1:27 - 父なる神の前に純粋で汚れのない宗教とは、苦悩している孤児や未亡人を訪ね、世から自分を汚さないようにすることです。

ヨブ24:4 彼らは貧しい人々を道から遠ざけ、地の貧しい人々は一緒に身を隠します。

この一節は、貧しい人々がどのように抑圧され、隠れることを強いられているかを示しています。

1: 神は私たちに、抑圧されている人々の代弁者となり、貧しい人々に援助を提供するよう呼びかけています。

2: 私たちは困っている人たちを追い払うべきではなく、その代わりに神の憐れみと恵みを彼らに示すべきです。

1: イザヤ書 1:17、「善を行うことを学び、正義を求め、抑圧を正し、父親のいない人に正義をもたらし、やもめの大義を訴えなさい。」

2: ヤコブ 1:27、「父なる神の前に清く汚れのない宗教とは、苦悩している孤児ややもめを訪ね、世から自分を汚さないようにすることです。」

ヨブ24:5 見よ、彼らは荒野の野生のロバのように、仕事に出かけていく。獲物を求めて何度も立ち上がります。荒野は彼らとその子供たちに食べ物をもたらします。

神は、たとえ最も予期せぬ場所であっても、ご自分の被造物すべてに備えを与えてくださいます。

1. 困難な時代における神の備え

2. 糧の場としての荒野

1. マタイ 6:25-34 - 心配しないでください。神が備えてくださるからです。

2. 詩篇 104:10-14 - 神は野生動物を養う

ヨブ24:6 彼らは畑で自分のトウモロコシを刈り取り、悪者の収穫物を集めます。

邪悪な者たちは畑での労働の恩恵を受け、悪の収穫を集めています。

1. 神は正義であり、義なるお方です - 神は悪人を罰せずにはおられません（ローマ 12:19）

2. 罪の結果 - 悪人は最終的には自分たちの蒔いたものを刈り取ることになります（ガラテヤ 6:7-8）

1. ローマ 12:19 - 「愛する人たち、自分で復讐するのではなく、むしろ怒りに身を委ねなさい。『復讐はわたしのすることである。わたしが報復する、と主は言われる。』と書いてあるからです。」

2. ガラテヤ 6:7-8 - 「だまされないでください。神はあざけられません。人が蒔くものは、その人も刈り取ることになるのです。自分の肉に蒔く者は、肉から腐敗を刈り取るからです。しかし、人に蒔く者は、腐敗を刈り取ります。」御霊は永遠の命を刈り取るであろう。」

ヨブ 24:7 彼らは裸者に衣服を着させずに泊まらせ、寒さの中で身を守るものを持たないようにしている。

人々は適切な衣服を与えられず、寒さにさらされています。

1. 弱い立場の人に暖かさと快適さを与える祝福

2. 助けを必要とする人々の世話をする信者の責任

1. ヤコブ 2:15-17 兄弟や姉妹が着衣も貧弱で、毎日の食べ物にも欠けているとき、あなたがたのどちらかが、「体に必要なものは与えずに、安心して行きなさい。体を温め、満たしてください。」と言ったら、どうすればよいでしょうか。それはいいですか？

2. マタイ 25:31-46 それから王は右にいる者たちにこう言います、「さあ、わたしの父に祝福されているあなたたち、世の初めからあなたたちのために備えられた王国を受け継ぎなさい。」なぜなら、私がお腹を空かせていたのにあなたは食べ物をくれ、のどが渇いていたのに飲み物をくれ、見知らぬ私を歓迎してくれたからです。

ヨブ24:8 彼らは山々の夕立で濡れており、避難場所がないので岩を抱きしめている。

ヨブは、避難場所も見つからず、風雨からの保護も受けられずに取り残された人々について語っています。

1. 貧しい人々や貧しい人々に対する神の備え

2. 弱者に避難所を提供することの重要性

1. 詩篇 23:4 - たとえ私が最も暗い谷を歩いても、私は悪を恐れません。あなたが私と一緒にいるからです。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めてくれます。

2. マタイ 25:35-36 - 私がお腹が空いていたのに、あなたは何か食べるものを与え、のどが渇いていたのに、あなたは私に飲み物を与え、私が見知らぬ人だったのに、あなたは私を家に招いてくれたからです。

ヨブ24:9 彼らは父親のいない者を胸から摘み取り、貧しい者たちのために質をとります。

人々は、父親のいない人や貧しい人など、恵まれない人々を利用しています。

1. 貧しい人々や弱い立場にある人々に対する神の愛と憐れみ

2. 不正義に立ち向かう

1. ヤコブ 1:27 - 神と父の前に純粋で汚れのない宗教とは、苦境にある孤児や未亡人を訪ね、世から目立たないようにすることです。

2. イザヤ書 1:17 - 善を行うことを学びなさい。正義を求め、抑圧者を叱責せよ。父親のいない人を守り、未亡人のために嘆願します。

ヨブ24:10 彼らは彼を衣服も着ずに裸にし、飢えた人々から束を奪い取ります。

邪悪な者たちは貧しい人々の資源を奪い、彼らを困窮させます。

1: 私たちは自分のリソースを惜しみなく提供し、困っている人たちを助けるためにそれを使うよう求められています。

2: 私たちは弱者を利用してはならず、他の人を祝福するために自分のリソースを使わなければなりません。

1: ヤコブ 2:15-17 「兄弟や姉妹が着衣も貧弱で、毎日の食べ物にも欠けているとき、あなたがたのうちの誰かが、「体に必要なものは与えずに、安心して行きなさい。体を温め、お腹を満たしなさい」と言ったら、 、それは何の良いことですか？」

2: 1 ヨハネ 3:17 「しかし、この世の財産を持っていて、自分の兄弟が困っているのを見て、その人に対して心を閉ざす人がいるとしたら、どうして神の愛がその人のうちに宿るでしょうか。」

ヨブ24:11 彼らは城壁の中で油を作り、酒搾り場を踏み、渇きに苦しんでいます。

この一節は、油搾り場やワイン搾り場で働く人々の、渇きに至るまでの重労働を描写しています。

1: 主のためになされる労働には、あまりにも困難な労働はない。神の栄光のために必ず耐えてください。

2: 義人の働きは報われないことはない。すべての行いにおいて主に仕えるよう努めてください。

1: コロサイ 3:23-24 - 何をするにしても、人のためではなく主のために熱心に働きなさい。報酬として主から相続財産を受け取れることを知ってください。あなたは主キリストに仕えています。

2: 1 コリント 10:31 ーですから、食べるにしても、飲むにしても、あるいは何をするにしても、すべて神の栄光のために行いなさい。

ヨブ24:12 人々は都の外からうめき声を上げ、負傷者の魂は叫びます。それでも神は彼らを愚かにされません。

神の正義は公平であり、人々の悪行を罰することはありません。

1. 神の正義は公平であり、えこひいきを示さない

2. 抑圧された人々の叫びは神に聞かれ、神は物事を正してくださる

1. ヤコブ 2:1-13 - 判断において偏りを見せてはなりません

2. 箴言 21:15 - 正義は正しい者にとっては喜びだが、悪を行う者にとっては恐怖である

ヨブ 24:13 彼らは光に反逆する者たちである。彼らはその道を知らず、その道に留まりません。

邪悪な者は光に反逆し、正義の道を認めません。

1.「光の中を歩く：正義の道を歩み続ける」

2.「反逆の結果: 真実の拒否」

1. ローマ人への手紙 12:2 「この世に適応するのではなく、心を一新して自分を変えなさい。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようにするためです。」

2. マタイ 7:13-14 「狭い門から入りなさい。門は広く、滅びに至る道は簡単ですが、そこから入る人は多いからです。門は狭くて、その道は難しいからです」命に繋がるが、それを見つけられる人は少ない。」

ヨブ記 24:14 光とともに立ち上がる人殺しは、貧しい者や貧しい者を殺し、夜には盗人のようになります。

この一節は、殺人者が朝出て貧しい人々や困窮している人々を殺し、夜になると泥棒のように振る舞う様子を語っています。

1. 貧しい人々や困窮している人々を殺す殺人者のようになってはなりません。

2. 神はすべての不正義を見て、それを罰せずにはおかないでしょう。

1. 箴言 21:13 - 貧しい人の叫びに耳を閉ざす者は、叫んでも答えられないでしょう。

2. マタイ 25:31-46 - イエスは、貧しい人々や貧しい人々の扱いに基づいて人々がどのように判断されるかについて語られます。

ヨブ24:15 姦淫する者の目も、「誰もわたしを見ることはないだろう」と言って、黄昏を待ち、その顔を隠します。

姦淫者は発見を避けるために物陰に隠れます。

1: 罪の結果 - たとえ楽な道を選びたくなるとしても、私たちは罪の結果を無視してはなりません。

2: 光の力 - 私たちは暗闇から目を背け、罪を克服するのを助けてくれる神の光を求めなければなりません。

1: 箴言 2:12-15 - あなたを悪人の道から、卑劣なことを言う人から救い出すためです。正義の道を離れ、闇の道を歩む者。悪を行うことに喜び、悪人の卑劣さを喜ぶ者たち。その道は曲がっていて、彼らはその道を闊歩しています。

2: ヤコブ 1:14-15 - しかし、人は誰でも、自分の邪悪な欲望に引きずられ、誘惑されるときに誘惑されます。そして、欲望は妊娠した後、罪を生み出します。そして罪が大きくなると死を生み出します。

ヨブ24:16 彼らは、暗闇の中で、昼間に自分たちで目印を付けた家々を掘ります。彼らは光を知りません。

ヨブは、暗闇の中でも責任を恐れることなく悪行を遂行できる邪悪な者たちについて回想しています。

1. たとえ他の人が責任を負わなかったとしても、神は私たちに自分の行動に対する責任を負わせます。

2. 最も暗い時代においても、主は私たちの光であり希望です。

1. イザヤ書 5:20-21 - 「悪を善と呼び、善を悪と呼び、闇を光に、光を闇に、苦を甘いに、甘いを苦に変える人々は災いです。」

2. 詩篇 119:105 - 「あなたの言葉は私の足のともしび、私の道の光です。」

ヨブ記 24:17 なぜなら、朝は彼らにとって死の影のようなものだからです。もし彼らを知っているなら、彼らは死の影の恐怖の中にいます。

神は怠惰と無関心がもたらす結果について私たちに警告しています。

1: 私たちの行動には結果がある - ヨブ記 24:17

2: 怠惰は破滅につながる - 箴言 24:30-34

1: 1 コリント 15:33 - 騙されないでください。悪い仲間は良い道徳を台無しにします。

2: 箴言 13:4 - 怠け者の魂は渇望しても何も得られませんが、勤勉な者の魂は豊かに与えられます。

ヨブ24:18 彼は水のように速い。彼らの分は地で呪われている。彼はぶどう畑の道を見ていない。

神の裁きは、それが誰に影響するかに関わらず、迅速かつ厳しいものです。

1. 神の裁きは公平であり、尊重されなければなりません。

2. 私たちは神の裁きが正しいことを知り、神の前で謙虚さを保たなければなりません。

1. ローマ人への手紙 2:6-11 - 神は一人一人の行いに応じて報いを与えます。

2. イザヤ書 11:3-5 - 彼は義と公平をもって裁きます。

ヨブ 24:19 干ばつと暑さが雪水を飲み込みます。罪を犯した者たちも同様です。

干ばつや暑さは水の蒸発を引き起こす可能性があり、同様に、死は罪人を連れ去ります。

1. たとえ自分が無敵だと思っていても、死は避けられず、誰にでも必ずやって来ます。

2. 私たちは神の恵みを受け入れて救われるか、罪の結果に苦しむかを選択できます。

1. ローマ 6:23 - 罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

2. ヨハネ 11:25-26 - イエスは彼女に、「わたしは復活であり、命である」と言われました。わたしを信じる者は死んでも生き、生きていてわたしを信じる者は決して死ぬことはない。

ヨブ24:20 子宮は彼を忘れるでしょう。虫は彼を甘く食べるだろう。彼はもう記憶に残らないだろう。そして悪は木のように折れるでしょう。

神の正義は悪人に勝利し、世界に義を回復します。

1: 神の正義は完全であり、常に悪人に勝利します。

2: 私たちは最終的な勝利をもたらす神の義を信頼できます。

1: マタイ 6:33 - しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてのものはあなたに加えられるでしょう。

2: イザヤ 11:4-5 - しかし、神は義をもって貧しい人々を裁き、地の柔和な人々のために公平をもって裁くであろう。そして彼は口の杖で地を打ち、唇の息で悪人を殺すであろう。

ヨブ24:21 彼は、産めない不毛の者に悪を懇願し、やもめに善いことをしない。

この箇所は、不妊の子供を虐待し、未亡人を助けようとしない人々について語っています。

1. 神は私たちに、困っている人たちに同情心と優しさを示すよう呼びかけています。

2. 困っている人を助けるということに関しては、私たちの行動は言葉よりも雄弁です。

1. イザヤ書 1:17 - 「善を行うことを学びなさい。正義を求め、抑圧を正しなさい。父親のいない人に正義をもたらし、やもめの大義を訴えなさい。」

2. ヤコブ 1:27 - 「父なる神の前に純粋で汚れのない宗教とは、苦悩している孤児ややもめを訪ね、世から自分を汚さないようにすることです。」

ヨブ24:22 彼はその力で力ある者をも引き寄せます。彼は立ち上がる、そして誰も命を確信していません。

神の力は無限であり、誰も神の裁きから逃れることはできません。

1. 神の恐るべき力: 全能者の無限の力を探る

2. 常に思い出させる: 誰も神の裁きから逃れることはできない

1. ローマ 11:33-36 - ああ、神の知恵と知識の富の深さ！彼の判断と、追跡することのできない彼の道は、何と探り難いことでしょう。

2. 詩篇 139:7-12 - あなたの御霊からどこへ行くことができますか?あなたの存在からどこへ逃げればよいでしょうか？私が天に上がれば、あなたはそこにいる。私が深いところでベッドを作れば、あなたはそこにいる。たとえ私が夜明けの翼に乗って立ち上がっても、海の向こう側に落ち着いても、そこでさえあなたの手が私を導き、あなたの右手が私をしっかりと掴んでくれるでしょう。

ヨブ 24:23 彼には安全が与えられており、そこに安らぎを与えている。それでも彼の目は彼らの道に注がれています。

神は人々が安全で快適だと感じているときでも見守っています。

1. 私たちがいつも気づいていないときでも、神は常に私たちを見守り、気にかけてくださっています。

2. たとえ快適で安全なときであっても、私たちは常に神に喜ばれる生き方をするよう努めなければなりません。

1. イザヤ書 40:28 - 「知らないのですか？ 聞いていませんか？ 主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は疲れたり疲れたりすることがなく、その理解力は誰も測り知ることができません。 」

2. 詩篇 33:18 - 「しかし、主の目は主を恐れる者たち、その変わらぬ愛に希望を持つ者たちに注がれている。」

ヨブ24:24 彼らはしばらくの間高揚しますが、去って低くされます。他のものと同じように邪魔にならないように取り出され、トウモロコシの穂の上部のように切り取られます。

ヨブは抑圧された人々の苦しみと、彼らの喜びがしばしば長く続かないことを経験します。

1: 苦しんでいる人たちをすぐに裁くべきではありません。

2: 誰もが同じ試練や苦難にさらされることを覚えておく必要があります。

1: ヤコブ 1:2-4 - 兄弟姉妹の皆さん、さまざまな種類の試練に直面するたびに、それを純粋な喜びと考えてください。信仰の試みが忍耐を生み出すことをあなたは知っているからです。あなたが何一つ欠けることなく成熟し、完全になるために、忍耐がその働きを終えてください。

2: ヘブライ 13:1-3 - 兄弟姉妹として互いに愛し合い続けてください。見知らぬ人にもてなしを示すことを忘れないでください。そうすることで、知らず知らずのうちに天使にもてなしを示している人もいるからです。刑務所にいる人たちを、自分も刑務所で一緒にいるかのように思い、虐待されている人たちを、自分自身が苦しんでいるかのように思い出し続けてください。

ヨブ 24:25 もし今そうでないとしたら、誰が私を嘘つきに仕立て上げ、私のスピーチを無価値なものにするでしょうか。

ヨブは苦しみの最中に神の正義と憐れみの可能性に疑問を抱きます。

1. 神の憐れみと正義: 苦しみの中の希望

2. 神の変わらぬ愛を信頼する

1. 詩篇 18:30 - 神に関して言えば、その道は完全です。主の言葉は試されます。神はご自分を信頼するすべての人にとって屈辱です。

2. イザヤ書 48:17 - あなたの救い主、イスラエルの聖者、主はこう言われます。わたしは、あなたに利益を教え、あなたの進むべき道に導くあなたの神、主である。

ヨブ記 25 章には、ヨブの友人ビルダドからの短い返答が記されており、ビルダドは人間の本質的な罪深さと比較して神の偉大さと純粋さを認めています。

第 1 段落: ビルダッドは、神が万物に対する力と支配力を持っていることを認めています。彼は、人間がそのような聖なる神の前にどのようにして義や清さを保つことができるのかを疑問視しています(ヨブ25:1-4)。

第 2 段落: ビルダッドは、月や星でさえ神の目には純粋ではないことを強調し、人間は神の前で正義を主張できないことを暗示しています。彼は、人間は本質的に欠陥があり、全能者の前では価値がないと主張します(ヨブ25:5-6)。

要約すれば、

ヨブ記の第 25 章には次のように書かれています。

短い返答、

そして神の偉大さと純粋さについてビルダッドが表明した認識。

人間の限界を認識することで謙虚さを強調し、

そして神の完全性を主張することによって達成される神の神聖さを強調します。

神の超越性の探求に関して示された神学的考察について言及することは、ヨブ記の中で苦しみについての視点を表す具体化です。

ヨブ 25:1 そこでシュヒ人ビルダドは答えて言った。

シュヒ人ビルダドはヨブの嘆きに、人間の弱さと神の威厳を思い出させて答えます。

1.神は人間よりもはるかに偉大であり、神のやり方は神秘的です。

2.謙虚さと畏敬の念は神の偉大さに対する適切な反応です。

1.ローマ 11:33-36 - ああ、神の知恵と知識の富の深さ！彼の判断と、追跡することのできない彼の道は、何と探り難いことでしょう。

2.イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方も私のやり方ではないと主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いのです。

ヨブ25:2 支配と恐れが彼とともにあり、彼はその高き所で平和を実現します。

神はすべてを統治しており、天の王国に平和をもたらします。

1. 神の主権と私たちの対応

2. 私たちの生活における平和の約束

1. 詩篇 103:19 - 主は天に御座を定め、その王国はすべてを支配します。

2. フィリピ 4:7 - そして、あらゆる人知を超えた神の平和が、キリスト・イエスにあってあなたがたの心と思いを守るでしょう。

ヨブ 25:3 彼の軍隊はいくらでもあるだろうか。そして、彼の光が生じない人がいるでしょうか？

ヨブ 25:3 は、神の力と栄光は私たちの理解を超えていることを思い出させます。

1: 神の力と栄光は私たちの理解を超えています

2: 神の威厳: 神の創造における私たちの立場を理解する

1: イザヤ書 40:28 - 知らないのですか？聞いたことはありませんか？主は永遠の神、地の果ての創造者です。

2: 詩篇 147:5 - 私たちの主は偉大であり、力が豊かです。彼の理解力は計り知れない。

ヨブ 25:4 それでは、どうすれば人間は神に対して義と認められるのでしょうか。あるいは、女性から生まれたのにどうして清くあり得るのでしょうか？

この聖句は、罪深い人間がどのようにして聖なる神の前に義とされることができるのかを問いかけています。

1. 「罪の問題: どうすれば神の前に義と認められるでしょうか?」

2. 「罪の解決: 神の恵みで十分」

1. ローマ人への手紙3:23-24 「人は皆、罪を犯して神の栄光を受けられなくなっていますが、ただキリスト・イエスによる贖いの業を通して、神の恵みにより無償で義とされるのです。」

2. イザヤ書 1:18 - 「さあ、一緒に論じましょう、と主は言われる、たとえあなたの罪が緋のようであっても、それは雪のように白くなるでしょう。たとえ深紅のように赤くても、それらは羊毛のようになるでしょう。」

ヨブ25:5 見よ、月さえも輝いていない。そう、彼の目には星は純粋ではない。

神は全能であり、その視力は月や星に比べられないほど偉大です。

1.「神の力 星の彼方を見る」

2. 「神の神聖さ: 彼の視力は比類のないものである」

1. イザヤ書 40:25 - 「それでは、あなたがたはわたしを誰にたとえるのか、それともわたしと同等になれるのか。聖なる方は言われる。」

2. 詩篇 19:1 - 「天は神の栄光を宣言し、大空は神のわざを示します。」

ヨブ25:6 ましてや人間なんて、虫けらだろうか。人の子、どちらが虫ですか？

1: 私たちは皆、神の偉大さと力に比べれば虫けらです。

2: 私たちは主の御前における謙虚な立場を決して忘れてはなりません。

1: ヤコブ 4:10 「主の前で謙虚になりなさい。そうすれば主はあなたを高めてくださるでしょう。」

2: 詩篇 8:4 「人のことを心に留めるというのは、人間とは何でしょうか。人の子であるのに、彼を訪ねるとは何ですか。」

ヨブ記 26 章では、ビルダドに対するヨブの反応が示されており、そこでヨブはすべての被造物に対する神の力と主権を認めています。彼は神の働きの広大さと驚異を振り返り、神の知恵と権威を強調しています。

第 1 段落: ヨブは、神が無力な者に力と支援を与えて下さる方であることを認め、神の偉大さへの賞賛を表明しています。彼は神の知識と理解力の広さに驚嘆しています(ヨブ26:1-4)。

第 2 段落: ヨブは神の力を示す創造のさまざまな側面を説明しています。彼は、神がどのように空を広げ、何もないところに地を吊り下げ、雲を制御し、海を支配し、昼と夜を決定するかについて言及しています(ヨブ26:5-14)。

第 3 段落: ヨブは、これらは神の働きのほんの一部に過ぎないことを強調して締めくくっています。彼の力は人知を超えています。ヨブは苦しみにもかかわらず、神の知恵への信頼を表明し、神の主権を認めます(ヨブ26:14)。

要約すれば、

ヨブ記 26 章には次のように書かれています。

応答、

そして神の偉大さと力についてヨブが表明した反省。

神の力を認めることで畏怖の念を強調し、

そして神の御業を称賛することによって達成される神の主権を強調します。

神の威厳の探求に関して示された神学的考察について言及し、ヨブ記の中で苦しみについての視点を表す具体化を述べています。

ヨブ26:1 しかしヨブは答えて言った。

ヨブは友人たちの演説に応えて、神の力と知恵の偉大さを主張します。

1.神の力と知恵は計り知れない。私たちがそれを認識できるのは信仰を通してのみです。

2. 神の力と知恵の偉大さを疑問視するのではなく、認めてください。

1. ローマ 11:33-36 - ああ、神の富と知恵と知識の深さ！彼の判断はなんと調べにくく、彼のやり方はなんと不可解なのでしょう。

2. ヨブ 37:23 - 全能者を私たちは見つけることができません。彼は力と正義において偉大であり、彼が侵すことのない豊かな正義を持っています。

ヨブ26:2 あなたは力のない者をどのように助けましたか。力のない腕をどうやって救うのですか？

この箇所は、神が無力な人々をどのように助けるのか、力のない人々をどのように救うのかを尋ねています。

1. 私たちの弱さの中にある神の強さ

2. 神の愛によって力づけられる

1. イザヤ 40:29 - 神は疲れた者に力を与え、弱い者の力を強めます。

2. コリント人への第二の手紙 12:9 - 私の力は弱さの中で完全に発揮されるので、私の恵みはあなたに十分です。

ヨブ 26:3 あなたは知恵のない者にどのように助言したのですか。そして、あなたはどのようにして物事をありのままに宣言したのですか？

ヨブは自分に対する神の扱いを批判していたため、神はヨブに自分の限界を思い出させることで応答します。

1. 私たちは自分自身の限界を認識し、神に疑問を抱いてはいけません。

2. 神の計画は私たちの理解を超えています。

1. イザヤ書 55:8-9 - 「わたしの思いはあなたの思いではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われる。天が地より高いように、わたしの道はあなたの道よりも高く、わたしの道はあなたの道よりも高いからである」自分の考えよりも考え。」

2. 箴言 3:5-6 - 「心を尽くして主を信頼しなさい。自分の理解に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道を導いてくださるだろう。」

ヨブ26:4 あなたは誰に言葉を発しましたか。そして誰の霊があなたから来たのですか？

この一節は知恵と理解の源に疑問を投げかけています。

1: 「知恵の源は神です: ヨブ記 26:4」

2: 「知恵を求めて神に信頼せよ: ヨブ記 26:4」

1: ヤコブ 1:5 - 「あなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、その人は、とがめられることなくすべての人に惜しみなく与えてくださる神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。」

2: 箴言 16:16 - 「知恵を得ることは金よりもはるかに優れています。理解を得ることは銀よりも選ばれるべきです。」

ヨブ26:5 死んだものは水の下から生まれ、そこに住む者もいる。

この一節は、どのようにして水の下から死んだものが形成され得るか、そしてどのように水の住民が存在するかを語っています。

1. 神の水の創造: ヨブ記 26:5 の背後にある意味

2. 水の下で見つかる命: ヨブ記 26:5

1. イザヤ書 43:1-2 しかし今、主はこう言われます、おおヤコブよ、あなたを創造された方、おおイスラエルよ、あなたを形作られた方、恐れるな、わたしはあなたを贖ったからである。私はあなたの名前を呼んだ、あなたは私のものです。あなたが水域を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。そして川を通って、彼らはあなたを圧倒することはありません。あなたが火の中を歩いても、あなたは焼かれることはなく、炎があなたを焼き尽くすことはありません。

2. 創世記 1:2 地には形がなく、空虚で、暗闇が深淵の面を覆っていました。そして神の霊が水面の上に浮かんでいました。

ヨブ26:6 地獄は彼の前に裸であり、滅びには覆いがない。

ヨブは、神は全知全能であり、神の目には何も隠されていないと断言します。

1. 神はすべてを見ておられる：神の主権の再確認

2.神の力:神の守りを信頼する

1. 詩篇 139:1-2 - 主よ、あなたは私を調べ、私をご存じです。私がいつ座るか、いつ立ち上がるか知っています。あなたは遠くから私の考えを察知します。

2. ヘブライ人への手紙 4:12-13 - 神の言葉は生きていて、活動しているからです。それはどんな両刃の剣よりも鋭く、魂と精神、関節と骨髄を分断するまで突き刺す。それは心の考えや態度を判断します。すべての創造物において神の目から隠されているものは何もありません。

ヨブ 26:7 彼は北の空いた場所に手を伸ばし、何もないところに地をぶら下げます。

すべての被造物に対する神の力と支配がこの聖句に表れています。

1: 私たちは自分の人生において神の力と支配を信頼することができます。

2: 私たちは神の創造力に対して畏敬の念を抱くべきです。

1: 詩篇 33:6-9 - 天は主の言葉によって造られ、その万軍は主の口の息によって造られた。

2: ヘブライ 11:3 - 信仰を通して、私たちは、世界は神の言葉によって形作られており、目に見えるものは実際に現れるものでできているのではないことを理解します。

ヨブ26:8 彼はその厚い雲の中に水を縛り、そして彼らの下では雲は借りられません。

神には自然の力を制御する力があります。

1: 神は自然界を制御することができます。神を信頼することは平安と確信をもたらします。

2: 神の力は、神が水を雲に包み込む様子に表れ、私たちに神の主権を思い出させてくれます。

1: イザヤ書 40:28 - 知らないのですか？聞いたことはありませんか？主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は疲れたり疲れたりすることはなく、彼の理解力は誰も理解できません。

2: 詩篇 147:4-5 - 神は星の数を決め、それぞれを名前で呼びます。私たちの主は偉大であり、力は強力です。彼の理解には限界がありません。

ヨブ26:9 彼は王座の顔を抑え、その雲をその上に広げます。

神は力と権威を持っており、それを御座と雲の覆いを通して明らかにします。

1. 神は御座と雲を通してどのようにしてご自身の権威を明らかにされるか

2. 神の玉座と雲の覆いを通して神の主権を理解する

1. イザヤ書 40:22 - 神は地球の円の上に王座に座しており、その民はバッタのようです。神は天蓋のように天を広げ、住む天幕のように広げます。

2. 詩篇 97:2 - 雲と深い闇が彼を取り囲んでいます。義と正義が彼の玉座の基礎です。

ヨブ26:10 彼は昼も夜も終わるまで限りなく水を取り囲んだ。

ヨブは、水に対する神の力と、神がどのようにして水をその場所に世の終わりまで置いたかについて説明しています。

1: すべての創造物に対する神の力は無限であり、否定することはできません。

2: 私たちの神は、秩序と構造の神であり、すべてを正しい位置に収めてくださいます。

1: 詩篇 147:5 - 私たちの主は偉大であり、偉大な力を持っておられます。彼の理解力は無限です。

2: エレミヤ 10:12 - 神はその力によって地を造り、その知恵によって世界を築き、その裁量によって天を広げました。

ヨブ26:11 天の柱は彼の叱責に震え、驚いた。

この一節は、神の叱責だけで天の柱さえも震えさせ、驚かせることができるという神の力を説明しています。

1. 神の全能の力

2. 神の言葉の計り知れない影響

1. 詩篇 33:8 - 全地は主を恐れよ。世界中のすべての住民が彼に畏敬の念を抱きますように。

2. ヘブライ 12:25-29 - 話している人を拒まないように気をつけてください。なぜなら、地上で警告してくださった方を拒否したときに彼らが逃げなかったのなら、ましてや天から警告してくださった方を拒否したら、私たちは逃げることはできないからです。そのとき彼の声は地を震わせましたが、今、彼はこう約束しました、「それでももう一度、地だけでなく天も揺るがすだろう」。この「もう一度」という言葉は、揺るがされたもの、つまり揺るぎないものを残すために作られたものを取り除くことを示しています。したがって、揺るがすことのできない王国を受け入れたことに感謝し、敬意と畏敬の念を持って神に受け入れられる礼拝を捧げましょう。

ヨブ26:12 彼はその力で海を分け、その理解力によって高慢な者たちを打ち破る。

ヨブは、自然界の最も強力な力さえも克服する神の力を実証しています。

1. 神の力: 神はどのようにしてあらゆるもの、たとえ最も強い力であっても克服することができるのです。

2. 神を理解する：私たちの生活における神の力を受け入れ、理解することを学びます。

1. 詩篇 107:29 - 神は嵐を静め、その波は静まります。

2. イザヤ書 55:9 - 天が地より高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

ヨブ26:13 彼はその霊によって天を飾りました。彼の手は曲がった蛇を形作りました。

神の霊は天を創造し飾り、その手は曲がった蛇を形作りました。

1.「神の創造の威厳」

2.「神の手の力」

1. ヨブ記 26:13

2. 詩篇 33:6 - 「天は主の言葉によって造られ、その万軍は主の口の息によって造られた。」

ヨブ 26:14 見よ、これらは彼のやり方の一部である。しかし、彼について聞いている部分はどれほど少ないだろうか。しかし彼の力の雷鳴を誰が理解できるでしょうか？

ヨブは神の道について、そしてその道のほんの一部が人々に理解されていないことについて語ります。彼は誰が神の力を理解できるのかを疑問に思っています。

1. 神の道は神秘的である - ヨブ記 26:14 の神の深い知恵を探る

2. 神の力の雷鳴 - ヨブ記 26:14 の計り知れない神の力の探求

1. イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いのです。

2. ヤコブ 4:13-14 - さあ、来なさい、今日か明日、私たちはあれこれの町に行き、そこで一年過ごし、貿易をして利益を得るのに、明日はどうなるかわからない、と言っている人たちよ。あなたの人生は何ですか？なぜなら、あなたは一瞬現れて、そして消える霧だからです。

ヨブ記 27 章には、ヨブが自分の誠実さを守り続けたことと、友人たちの非難に直面しても自分の義を貫こうとする決意が描かれています。

第 1 段落: ヨブは義を守るという自分の決意を確認することから始まり、息がある限り偽りを言ったり自分の誠実さを否定したりしないと述べています。彼は神が彼の無実の証人であると宣言します(ヨブ27:1-6)。

第 2 段落: ヨブは邪悪な者たちを待ち受ける運命を表現し、彼らがどのように破壊と災難に直面するかを説明しています。彼は、彼らの富や所有物は永続的な幸福や安全をもたらさないと主張します(ヨブ27:7-10)。

第 3 段落: ヨブは、苦しみは常に悪の結果であるという考えに反対します。彼は、時には悪人が一時的に繁栄しているように見えるかもしれないが、最終的には神の裁きに直面することを認めています(ヨブ27:11-23)。

要約すれば、

ヨブ記 27 章には次のように書かれています。

継続的な守備、

そしてヨブが自分の誠実さと正義について表明した肯定。

個人の誠実さを維持することで堅実さを強調し、

そして、悪行の結果を主張することによって達成される神の正義を強調します。

道徳的責任の探求に関して示された神学的考察について言及し、ヨブ記の中で苦しみについての視点を表す具体例を示します。

ヨブ 27:1 さらにヨブはたとえを続けて言った。

ヨブは苦しみにもかかわらず、誠実と義への決意を表明します。

1: 神の忠実さは、苦しみの時であっても変わりません。

2: たとえ自分たちの状況が不公平に見えても、私たちは神の正義を信頼できます。

1: イザヤ書 41:10-13 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。

2: ローマ人への手紙 8:28 「また、神を愛する者たち、すなわち神の目的に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くということを私たちは知っています。」

ヨブ 27:2 神は生きておられ、私の裁きを取り去られたのです。そして私の魂を悩ませた全能者。

ヨブは神への信仰と全能者に悩まされる権利を主張します。

1.「信仰の力：苦しみの中で神を信頼する」

2. 「希望の強さ：困難な時に主にあって慰めを見出す」

1. ヘブライ 11:1 - さて、信仰とは、望んでいる事柄を保証するものであり、目に見えないものを確信するものです。

2. ローマ 8:18 - 私は、今の苦しみは、私たちに明らかにされる栄光に比べれば価値がないと考えているからです。

ヨブ 27:3 その間ずっと、私の息は私の中にあり、神の霊は私の鼻の中にあります。

ヨブは友人たちの非難にもかかわらず、自分の無実と神への忠誠を主張します。

1: 友人が何と言おうと、神は私たちが苦難の時にいつも共にいてくださいます。

2: たとえ苦しんでいるときでも、私たちは神に忠実であり続けるべきです。

1: イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2: 詩篇 46:1 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今まさに助けてくださる方です。」

ヨブ27:4 わたしのくちびるは悪を語らず、わたしの舌は欺きを語らない。

ヨブは正直さと誠実さに対する自分の決意を確認し、自分の唇は邪悪なことを語らず、その舌は欺瞞を語らないと宣言します。

1. 正直さが最善の政策: ヨブ記 27:4 の研究

2. すべてのことにおける誠実さ: 仕事を生き抜く 27:4

1. 詩篇 34:13 - 「あなたの舌を悪から遠ざけ、あなたの唇が偽りを語らないようにしなさい。」

2. ヤコブ 5:12 - 「しかし、何よりも大切なのは、兄弟たちよ、天にかけても地にかけても、その他のいかなる誓いでも誓わないで、イエスはイエス、ノーはノーとしなさい。非難。"

ヨブ 27:5 神よ、私があなたを正当化することを禁じてください。私は死ぬまで私から誠実さを取り除きません。

ヨブは自分に対する冤罪に屈することを拒否し、死ぬまで誠実さを堅持します。

1. 誠実さ: 人格の基礎

2. 誠実な生活: それはどのようなものですか?

1. 箴言 10:9、「誠実に歩む者は安全に歩むが、曲がった道を歩む者は必ず暴かれる。」

2. ペテロ第一 1:14-16、「従順な子供たちよ、以前の無知の情念に従属してはなりません。しかし、あなたがたを招いてくださった方が聖であるように、あなたもすべての行いにおいて聖であってください。こう書いてあるからです。」 「わたしが聖であるから、あなたも聖になるのです。」

ヨブ 27:6 わたしは自分の義を堅く守り、それを手放しません。生きている限り、わたしの心はわたしを責めることはありません。

私は自分の義を堅持します。ヨブは苦しみにもかかわらず信仰を手放そうとしません。

1: 神の忠実さは私たちの苦しみよりも偉大です。

2: たとえ困難な状況にあっても、私たちは信仰を堅持することができます。

1: ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2: 1 Peter 4:12 13 - 愛する人よ、あなたを試すために臨んだ激しい試練に驚かないでください。まるで何か奇妙なことがあなたに起こったかのように。しかし、キリストの苦しみを分かち合う限り、喜んでください。それは、キリストの栄光が現されたときにも喜び、喜ぶためです。

ヨブ 27:7 わたしの敵を悪者のように、わたしに立ち向かう者を不義者のようにしなさい。

ヨブは敵が邪悪で不義な者たちと同じ運命を辿ることを望んでいます。

1. ヨブの義: 彼の揺るぎない信仰がどのようにして勝利に導かれたのか

2. 悪者を呼び出す: 神の正義の力

1. 詩篇 37:28 - 主は正義を愛し、その忠実な者たちを見捨てられないからです。彼は彼らの大義を永遠に維持するだろう。

2. マタイ 5:44-45 - しかし、私はあなたたちに言いますが、あなたたちが天の父の子供となるように、敵を愛し、あなたたちを迫害する人々のために祈りなさい。神は悪人にも善人にも太陽を昇らせ、義人にも不正人にも雨を降らせます。

ヨブ27:8 偽善者はたとえ得をしたとしても、神が彼の魂を取り去ってしまうと、どんな希望が生まれるでしょうか。

神が彼の魂を奪われるので、偽善者の希望はつかの間です。

1: 私たちの命は神の手の中にあるので、神を離れては希望を持つことはできません。

2: 神は嘲笑されません。偽善は罰されないわけではない。

1: マタイ 6:19-20 虫とさびが滅び、盗人が押し入って盗む地上に自分のために宝を積んではなりません。むしろ、虫もさびも滅ぼさず、盗人が盗む場所である天に宝を積んでください。侵入して盗まないでください。

2: 箴言 11:4 富は怒りの日に利益をもたらさないが、義は死から救い出す。

ヨブ 27:9 苦難が彼に降りかかるとき、神は彼の叫びを聞いてくださるでしょうか。

ヨブは、神は困難な時に自分の叫びを聞いてくださるかどうかを尋ねます。

1. 最も暗い時であっても、神は常に私たちとともにおられます。

2. たとえ困難な時であっても、私たちは神に信仰と信頼を置かなければなりません。

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 詩篇 46:1 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に今もいる助けです。」

ヨブ 27:10 彼は全能者を喜ぶだろうか。彼はいつも神を呼び求めるのだろうか？

ヨブは悩みを抱えながらも神への信頼を表明します。

1.「信仰の心：全能者を信頼する」

2.「信仰を貫く：困難な時代に神を呼び求める」

1. イザヤ書 40:28-31 - 「知らないのですか？ 聞いていませんか？ 主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は疲れたり疲れたりすることがなく、彼の理解は誰にもできません」 「主は疲れた者に力を与え、弱い者に力を加えてくださる。若者でさえ疲れ、疲れ果て、つまずき、倒れる。しかし、主に望みを持つ者は力を新たにする。彼らは鷲のように翼を広げて飛び立つ。」彼らは走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

2. 詩篇 46 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に常に存在する助けです。それゆえに、たとえ地が崩れ、山が海の心に落ちても、その水がとどろき、泡が立ち、 「山々は波の高さに震える。川があり、その流れは神の都、いと高き方が住む聖なる場所を喜ばせる。」

ヨブ 27:11 わたしは神の手によってあなたに教えます。全能者と共にあることをわたしは隠しません。

ヨブは、自分に啓示された神の秘密を教えるつもりであり、それを隠さないと宣言します。

1. 神の御心を知ることの祝福 - 神の御心を求めることの重要性と、それを知ることから得られる大きな祝福を宣言します。

2. 神の真実を明らかにすることの価値 - 神の真実の知識を他の人と共有することの重要性を探ります。

1. 詩篇 25:14 - 主の秘密は主を畏れる者たちと共にあります。そして彼は彼らに契約を示すだろう。

2. コロサイ 1:25-27 - 私は、あなたがたのために与えられた神の摂理に従って、神の言葉を成就するために奉仕者とされています。古くから、また何世代にもわたって隠されてきた奥義さえ、今では聖徒たちに明らかにされる。異邦人の間でこの奥義の栄光がどれほど豊かであるかを、神は誰に知らせるだろう。それはあなたの内にあるキリストであり、栄光の希望です。

ヨブ27:12 見よ、あなたがたは皆、それを見た。では、なぜあなたがたはこのように全く虚しいのか。

ヨブのこの節は、自己満足にならず、自分の判断ではなく神の判断を信頼するよう私たちに思い出させます。

1: 満足してはいけない - ヨブ記 27:12

2: 神の裁きを信頼する - ヨブ27:12

1: 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたのあらゆる道において神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道を導いてくださるでしょう。

2: 詩篇 37:5 - 自分の道を主に委ね、また主に信頼しなさい。そうすれば主はそれを実現してくださるでしょう。

ヨブ 27:13 これは、神に対する悪人の受け分であり、圧制者の受け継いだものであり、彼らは全能者から受け取るであろう。

悪人の分け前は神からのものであり、抑圧者の遺産は全能者からのものです。

1. 神の言葉は明らかです: 悪と抑圧は祝福されません

2. 神の正義: 抑圧者は当然の報いを受けるだろう

1. 箴言 3:33 - 「主ののろいは悪者の家にありますが、主は義人の住まいを祝福されます。」

2. イザヤ書 3:11 - 「悪者は災いです。彼は不幸になるでしょう。彼に当然のことが彼に行われるからです。」

ヨブ27:14 もし彼の子孫が増えれば、それは剣のためである。そして彼の子孫はパンでは満足しないであろう。

ヨブ記のこの一節は、人間の決断の結果を説明しています。もし彼に多くの子供がいるなら、それは剣のせいであり、彼の子孫は満足するのに十分なパンを持たないでしょう。

1. 私たちの決断の結果 - 私たちの行動の意味と、それが私たちの生活と私たちの周りの人々の生活をどのように形作るかを探ります。

2. 備えの力 - 悲劇の真っただ中にあっても神がどのように私たちに備えをしてくださるのか、そしてどのようにして神に糧を頼ればよいのかを考察します。

1. 詩篇 34:8-10 - 主が善良であることを味わってください。彼に避難する人は幸いです。

2. マタイ 6:25-34 - ですから、「何を食べようか」と心配しないでください。または「何を飲もうか？」または「何を着ましょうか？」というのは、異教徒たちはこれらすべてのものを追い求めており、あなたがたの天の父はあなたがそれらを必要としていることを知っているからです。しかし、まず神の王国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべてあなたにも与えられるでしょう。

ヨブ27:15 彼の残された者たちは死に葬られ、彼のやもめたちは泣くことはない。

ヨブは、亡くなった人々は記憶に残らず、未亡人も彼らの死を悲しむことができないと宣言します。

1. 亡くなった人、残された人を偲ぶ。

2. 愛する人の死を悼み、神の約束に慰めを見出す。

1. ヤコブ 4:14 - 「あなたがたは、明日何が起こるかわからないのに。あなたの命は何ですか。それは蒸気でさえ、少しの間現れて、そして消えてしまいます。」

2. 詩篇 116:15 - 「主の目に尊いのは、その聖徒たちの死である。」

ヨブ27:16 彼は銀を塵のように積み上げ、衣服を粘土のように準備するが、

ヨブは富を築きますが、それは彼に慰めをもたらしません。

1. 富のむなしさ - 伝道者の書 5:10-12

2. いかなる状況においても満足を得る - ピリピ 4:11-13

1. 伝道の書 5:10-12 - お金を愛する人はお金に満足せず、富を愛する人も自分の収入に満足しません。これも虚栄心です。商品が増えると、それを食べる人も増えますが、所有者が商品を目で見る以外に何のメリットがあるでしょうか？食べる量が少なくても多くても、労働者の眠りは甘いが、金持ちは満腹でも眠れない。

2. ピリピ 4:11-13 - 私は困っていることについて話しているのではありません。私はどんな状況でも満足できることを学んだからです。私は落ち込む方法と豊かになる方法を知っています。いかなる状況においても、私は豊かさと飢え、豊かさと必要に直面する秘訣を学びました。私を強めてくださる方を通して、私は何でもできるのです。

ヨブ27:17 彼はそれを用意してもよいが、正しい者がそれを着、罪のない者が銀を山分けするであろう。

ヨブは、邪悪な者たちが富を蓄えるかもしれないが、最終的にそこから恩恵を受けるのは正義で罪のない者たちであると宣言します。

1. 富は義人にとっての祝福である

2. 主を信頼すれば、主は備えてくださる

1. 箴言 28:8 - 利子や利益によって自分の富を増やす者は、貧しい人に寛大な者のためにそれを集めます。

2. マタイ 6:19-21 - 虫とさびが滅び、盗人が押し入って盗む地上に自分のために宝を積んではなりません。むしろ、虫もさびも滅ぼさず、盗人がいない天に宝を積んでください。侵入したり盗んだりしないでください。あなたの宝があるところには、あなたの心もあるからです。

ヨブ27:18 彼は自分の家を蛾のように、また番人が作る仮小屋のように建てる。

ヨブの命は脆弱で、彼の家は一時的な避難所のように建てられています。

1. 地上生活の不確実性: 私たちの脆弱な存在と物質的な所有物のはかなさ。

2. 人生は儚い: 私たちの人生は短く、家は一時的なものであることを理解します。

1. 詩篇 103:14-16 - 神は私たちの骨格を知っているからです。彼は私たちが塵であることを覚えています。

2. ヤコブ 4:14 - なんというか、あなたには明日何が起こるかさえ分かりません。あなたの人生は何ですか？あなたは一瞬現れて消える霧です。

ヨブ27:19 金持ちは横になりますが、集まることはありません。目を開けても、集まりません。

金持ちは自分の財産を墓場まで持っていくことはできません。代わりに、それは取り残されます。

1: 私たちはこの世で富や財宝を蓄えておきたい誘惑に駆られるかもしれませんが、死ぬときにそれを持っていくことはできないということを覚えておくことが重要です。

2: 私たちの富は一時的なものであり、私たちが亡くなったときにもたらされるものではないことを忘れずに、自分の資源を賢明かつ寛大に扱うべきです。

1: マタイ 6:19-21 「自分のために宝を地上に蓄えなさい。そこでは虫やさびが滅び、盗人が押し入って盗むのです。しかし、あなたがたは天に宝を蓄えなさい。そこでは虫もさびも滅ぼされず、泥棒は侵入して盗みません。あなたの宝のあるところには、あなたの心もあるからです。」

2: 伝道の書 5:15 - 「彼は母の胎から出てきたとき、裸で帰って、来たときと同じように出かけなければなりません。また、自分の労働から何も取り出さず、手に持って持ち去ってはいけません。」

ヨブ27:20 恐怖が水のように彼を襲い、嵐が夜に彼を忍ばせます。

ヨブは恐怖に遭遇し、夜に突然連れ去られてしまいます。

1. 恐れや悲しみの時にも神は私たちとともにおられる

2. 不確実性の真っただ中で神を信頼することを学ぶ

1. イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。そして、あなたが川を通過するとき、川はあなたを押し流すことはありません。

2. 詩篇 46:10 - 彼はこう言います、「静まって、わたしが神であることを知りなさい。わたしは諸国民の間で高められ、地でも高められるだろう。

ヨブ27:21 東風が彼を連れ去り、彼は去り、嵐のように彼をその場所から追い出します。

東風は神の力と裁きを象徴しており、最終的には個人がその場所から離れることにつながります。

1. 神は主権者であり、私たちを裁き、現在の状況から取り除く最終的な力を持っています。

2. 私たちは、たとえ試練や艱難の真っ只中でも、自分自身の判断ではなく主の判断を信頼し、謙虚さと忠実さを保たなければなりません。

1. ローマ人への手紙 12:2 - 「この世に合わせてはいけません。むしろ、心を一新して自分を変えてください。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようにするためです。」

2. イザヤ書 40:31 - 「しかし、主を待ち望む者たちは力を新たにし、鷲のように翼を広げて乗り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

ヨブ 27:22 神は彼に容赦なく投じられるからである。彼はその手から逃げ出すことはないであろう。

神は罪を犯した者たちを容赦せず、たとえ彼らが神の手から逃げようとしても、神は彼らを罰します。

1. 神の正義: 罪の結果

2. 逃げても救われないとき

1. ローマ 6:23 - 「罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。」

2. ヘブライ 10:31 - 「生ける神の手に落ちるのは恐ろしいことです。」

ヨブ 27:23 人々は彼に向かって手をたたいて、シューッという音を立ててその場から追い出すであろう。

人々はヨブが苦しんでいる時に嘲笑し、シューッと言うでしょう。

1. 「拒絶を恐れないでください」 - ヨブ 27:23 を として使用すると、ヨブがどのようにして共同体からの批判や軽蔑にもかかわらず神に忠実であり続けたかを説明できます。

2. 「励ましの力」 - ヨブ記 27:23 を として使用すると、困難にもかかわらず他の人を励ますことの重要性を強調できます。

1. 詩篇 34:17-19 - 「義人が助けを求めて叫ぶとき、主は聞き入れて、彼らをすべての苦難から救い出してくださいます。主は心の打ち砕かれた人の近くにいて、心の打ちひしがれた人を救います。義人の苦しみは多いものです」しかし、主は彼を彼ら全員の中から救い出してくださるのです。」

2. ローマ 8:37-39 - 「いいえ、私たちを愛してくださった方によって、これらすべてのことにおいて、私たちは征服者以上の存在です。死も命も、天使も支配者も、現在のものも将来のものも、いかなる力も、高さも、深さも、またあらゆる被造物のいかなるものも、私たちの主キリスト・イエスにおける神の愛から私たちを引き離すことはできません。」

ヨブ記 28 章では、知恵とその捉えどころのない性質のテーマが探求されています。それは、真の知恵は人間の努力や物質的な手段によって得られるものではなく、神のみから生じるものであることを強調しています。

第 1 段落: この章は、人間がどのようにして貴金属や宝石などの貴重な資源を地球から抽出できるかについて説明することから始まります。ヨブは、これらの材料の採掘と精製における彼らの技能を認めています(ヨブ28:1-11)。

第 2 段落: ヨブは人間の知識と能力の限界を振り返り、知恵は地球上のどの物理的な場所にも見つからないと述べています。彼は知恵の探求を貴重な宝の採掘にたとえて、その希少性を強調しています(ヨブ28:12-19)。

第 3 段落: ヨブは、真の知恵は人間の目から隠されていると主張します。死や破壊さえもそれを知りません。彼は、神だけが知恵への道を理解し、それを神の原則として確立したことを強調しています(ヨブ28:20-28)。

要約すれば、

ヨブ記 28 章には次のように書かれています。

探検、

そして、真の知恵のとらえどころのない性質についてヨブが表明した認識。

人間の限界を認識することで謙虚さを強調し、

そして、神が唯一の知恵を所有していることを認識することによって達成される神聖な起源を強調します。

神聖な知識の探索に関して示された神学的考察について言及し、ヨブ記の中で苦しみについての視点を表す具体例を示します。

ヨブ記 28:1 確かに、銀の鉱脈があり、金を精錬する場所がある。

この箇所は、人類が恩恵を受けるための神による資源の備えについて語っています。

1: 神の摂理的な配慮によって、私たちは豊かさを刈り取ることができる

2: 神の宝庫: 神の摂理を採掘する

1: マタイ 6:33-34 「しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべてあなたにも与えられるでしょう。だから、明日のことを心配する必要はありません。明日は自分自身のことを心配するでしょう。毎日、十分な苦労があります。」それ自体の。」

2: 詩篇 24:1 「地とその中のすべて、世界とそこに住むすべてのものは主のものである。」

ヨブ記 28:2 鉄は地から取り出され、青銅は石から溶かされる。

ヨブ記 28:2 は、それぞれ土と石から鉄と真鍮を抽出することについて述べています。

1: 神の創造物は豊富な資源源である

2: 神が私たちに与えてくださった資源を大切にする私たちの責任

1: 詩篇 8:3-9 - あなたの天、あなたの指の働き、あなたが定められた月や星のことを考えるとき、あなたがそれらに留意している人間、あなたが気にかけている人間とは何でしょうか。彼ら？

2: 伝道の書 5:19 - 神が富と所有物とそれらを享受する力を与えられたすべての人、また、自分の運命を受け入れてその労苦を喜ぶこと、これは神の賜物です。

ヨブ 28:3 彼は暗闇に終止符を打ち、暗闇の石と死の影というすべての完全さを探し出す。

ヨブは知恵の深みと、神の完全な業を理解するためにそれをどのように応用できるかを探求しています。

1. 神の知恵: 神の完全な業を理解する

2. 闇の力：影と死を乗り越える

1. 箴言 3:19-20 - 主は知恵によって地を築かれた。彼は理解することによって天を確立しました。

2. ローマ 8:37 - いや、これらすべてのことにおいて、私たちを愛してくださった神によって、私たちは勝利者以上の存在です。

ヨブ28:4 洪水が住民から出る。足元の水さえも忘れ去られ、干上がり、人々から遠ざかってしまいました。

神の力と知恵は、人類から隠されたままの地の深さで明らかにされます。

1: 神の力は目に見えないものにも現れており、神と神の約束を信頼することを思い出させます。

2: 私たちは神のなさることを理解できないかもしれませんが、神の道は私たちの道よりも高く、神は何が最善かを知っています。

1: イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

2: ヨブ 42:2 - あなたはあらゆることを行うことができ、どんな考えもあなたから差し控えることはできないことを私は知っています。

ヨブ28:5 地はパンを生み、その下では火のように燃え上がる。

この一節は、パンを供給し、地表の下で火によって加熱される地球の肥沃さについて語っています。

1. いのちのパン: 神は地球をどのように用いて私たちに与えられるのか

2. 創造の深さ: 珍しい場所で火を見つける

1. マタイ 6:11 - 今日、私たちに日々の糧を与えてください。

2. イザヤ書 30:23-26 - 神はあなたに恵みの雨を降らせてくださいます。土地は実を結び、野の木は実を結びます。脱穀はブドウの収穫まで続き、ブドウの収穫は種まきの時期まで続きます。穀物がたくさん食べられ、十分な栄養が得られます。その日、あなたの牛は広い牧草地で草を食べます。

ヨブ28:6 その石はサファイアの代わりであり、そこには金の粉がある。

この箇所は神の創造の素晴らしさと尊さについて述べています。

1: 神は、私たちが探索できるように美しく貴重な世界を創造してくださった優れた芸術家です。

2: 私たちは神が私たちに与えてくださった貴重な贈り物に感謝し、大切にすべきです。

1: 詩篇 104:24 - 主よ、あなたの御業はなんと多岐にわたることでしょう。あなたは知恵によってそれらをすべて造りました。地球はあなたの富で満ちています。

2: 創世記 1:27 - そこで、神は自分に似せて人を創造し、神の似姿に彼を創造した。男性と女性が彼を創造しました。

ヨブ記 28:7 鳥の知らない道、ハゲワシの目にも見えない道がある。

この一節は鳥やハゲワシさえも知らない道について語り、人間は真実を見つけるために熱心に探求しなければならないことを示唆しています。

1.「真実の探求：未知の道を明らかにする」

2.「深層探索 見えぬ道を求めて」

1. エレミヤ 6:16 - 主はこう言われる、「道のそばに立って、昔からの道を求めなさい。どこに良い道があるのか。そしてその中を歩き、魂の休息を見つけてください。

2. 箴言 4:18-19 - しかし、義人の道は夜明けの光のようで、一日中ますます明るく輝きます。悪者の道は深い闇のようなものです。彼らは何につまずくのか知りません。

ヨブ28:8 獅子の子はそこを踏みませんでしたし、猛々しい獅子もそこを通り過ぎませんでした。

神の知恵は人間の理解を超えており、最も強力な生き物を超えています。

1. 神の知恵の強さ: ヨブ記 28:8 についての考察

2. 知恵の強さを見出す: ヨブの力 28:8

1. 箴言 2:6-8 主は知恵を与え、その口から知識と理解力が出るからである。神は正しい者たちの成功を待ち望んでおり、罪のない歩みをしている者たちにとっては盾であり、正しい者の道を守り、忠実な者たちの道を守るからである。

2. ローマ人への手紙 11:33 ああ、神の知恵と知識の富の深さ！彼の判断と、追跡することのできない彼の道は、何と探り難いことでしょう。

ヨブ28:9 彼は岩に手を伸ばす。彼は山を根こそぎひっくり返す。

神は力が強く、ワンタッチで山を動かすことができます。

1. 止められない神の力 - ローマ人への手紙 8:31,37-39

2. 神の主権を理解する - 詩篇 103:19-22

1. イザヤ書 40:12 - 手のくぼみで水を測り、その幅で天を測り、地の塵を量りで把握し、山を秤で量り、丘を量りで量った人は、バランス？

2. ルカ 1:37 - 神にとって不可能なことは何もありません。

ヨブ28:10 彼は岩の間に川を切り開く。そして彼の目はあらゆる貴重なものを見ます。

神には岩の間に川を作り出す力があり、貴重なものすべてを見て認識することができます。

1.「神の力: 神はどのように奇跡を起こすことができるか」

2. 「神はすべてを見ておられる：彼の完璧な視力を覚えている」

1. イザヤ書 40:28 - 「知らないのですか？ 聞いていませんか？ 主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は疲れたり疲れたりすることがなく、その理解力は誰も測り知ることができません。 」

2. 詩篇 19:1 - 「天は神の栄光を告げ知らせ、大空は神の御手の業を告げ知らせる。」

ヨブ 28:11 神は洪水を抑えて氾濫を防ぎます。そして、隠されているものが明るみに出ます。

神は要素を制御し、隠されたものを明らかにする力を持っています。

1: 神がコントロールしておられる - 人生でどんなことが起こっても、私たちは神がコントロールしておられると信頼できます。

2: 神に光を求めてください - 暗闇の瞬間に、私たちは神の照明と導きを求めることができます。

1: 詩篇 33:8-10 - 全地は主を恐れよ。世界中のすべての住民が彼に畏敬の念を抱きますように！彼が話し、それが実現したからである。彼が命じると、それはしっかりと立った。主は諸国民の勧告を無に帰します。彼は人々の計画を挫折させます。

2: イザヤ書 40:28-31 - 知らなかったのですか？聞いたことはありませんか？主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は気を失ったり、疲れたりすることはありません。彼の理解は探ることができない。彼は気弱な者に力を与え、力のない者に力を与えます。若者でさえ気を失い、疲れ果て、若者は疲れ果てて倒れるでしょう。しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のような翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。彼らは歩いて気を失うことはない。

ヨブ 28:12 しかし、知恵はどこにあるのでしょうか。そして理解の場はどこにあるのでしょうか？

知恵と理解を見つけることができる職務質問。

1.「知恵はどこから来るの?」

2.「理解を求める」

1. 箴言 4:7 - 「知恵は最も重要なことである。だから、知恵を得なさい。そして、全力を尽くして理解を得なさい。」

2. ヤコブ 1:5 - 「あなたがたの中に知恵のない人がいるなら、その人はすべての人に惜しみなく与え、非難しない神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。」

ヨブ 28:13 人間はその代価を知りません。それは生者の国にもありません。

知恵の値段は不明であり、生きている人間の間で見つけることはできません。

1. 知恵の計り知れない価値

2. 見知らぬ場所で知恵を求める

1. 箴言 4:7 - 知恵は最も重要なものです。したがって、知恵を得てください。そして、全力を尽くして理解を得るのです。

2. ヤコブ 1:5 - もしあなたがたの中に知恵のない人がいるなら、その人は神に求めなさい。神はすべての人に惜しみなく与え、非難することはありません。そしてそれは彼に与えられるであろう。

ヨブ記 28:14 深みは言う、「それは私の中にはない」、海は言う、「それは私の中にはない」。

深さと海はどちらも、その中に知恵は見つからないと宣言しています。

1. 真実の知恵を知る：深淵を超えた知恵を求めて

2. 神の知恵: 自分自身を超えた知恵を求める

1. 箴言 2:6-7 - 主は知恵を与えてくださるからです。彼の口からは知識と理解が生まれます。彼は正しい人のために健全な知恵を蓄えます。彼は誠実に歩む者にとっての盾です。

2. ヤコブ 1:5-6 - あなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、その人は、とがめられることなくすべての人に惜しみなく与えてくださる神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。しかし、疑うことなく、信仰を持って尋ねましょう。疑う人は、風に煽られ、翻弄される海の波のようなものだからです。

ヨブ記 28:15 それは金では得られず、銀でもその値段を測ることはできない。

この一節は、金や銀では買えないものについて語っています。

1. 尺度を超えたものの価値

2. 神の祝福の計り知れない価値

1. マタイ 6:19-21 「自分のために宝を地上に蓄えなさい。そこでは虫やさびが滅び、盗人が押し入って盗むのです。しかし、あなたがたは天に宝を蓄えなさい。そこでは虫もさびも滅ぼされず、泥棒は侵入して盗みません。あなたの宝のあるところには、あなたの心もあるからです。」

2. 詩篇 37:4 - 「主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いをかなえてくださるでしょう。」

ヨブ 28:16 それは、オフィルの金や貴重なオニキスやサファイアでは価値がありません。

知恵の価値はどんな宝石の価値も上回ります。

1: 私たちは何よりも知恵を求めなければなりません。それはどんな物質的な所有物よりも価値があるからです。

2: 知恵はお金では測れない宝であり、神を求めることによってのみ見つかります。

1: 箴言 3:13-14 - 「知恵を見出す者と理解を得る者は幸いである。その人の利益は銀の利益よりも優れており、その利益は金よりも優れているからである。」

2: ヤコブ 1:5 - 「あなたがたの中に知恵のない人がいるなら、その人は、とがめられることなくすべての人に惜しみなく与えてくださる神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。」

ヨブ 28:17 金と水晶はそれに匹敵するものではなく、純金の宝石と交換することはできません。

知恵の価値は、どんな物質的な所有物よりも価値があります。

1. 知恵の価値: 実のある人生を生きる方法

2. 心の豊かさ：精神的な富の力

1. 箴言 16:16 - 知恵を手に入れることは金よりもはるかに優れています。理解を得るには、銀ではなく選ばれる必要があります。

2. ヤコブ 3:17 - しかし、上からの知恵は、まず純粋で、次に平和で、優しく、理性を受け入れ、慈悲と良い実とに満ち、公平で誠実です。

ヨブ記 28:18 珊瑚や真珠については触れてはならない。知恵の代価はルビーよりも高いからだ。

知恵は世の富や宝よりも価値があります。

1. 知恵の価値: ヨブ記 28:18 の考察

2. ルビーよりも貴重: ヨブ記 28:18 が教えてくれること

1. 箴言 3:13-18 - 知恵の価値

2. ヤコブ 3:13-18 - 上からの知恵

ヨブ記 28:19 エチオピアのトパーズはこれに匹敵するものではなく、純金と同等の価値もありません。

エチオピアのトパーズは知恵に匹敵するものではなく、純金と交換することもできません。

1. 知恵の比類のない価値

2. 富より知恵を求める

1. 箴言 3:13-15 - 知恵を見出す者と理解を得る者は幸いである。その者から得られる利益は銀から得られるものよりも優れており、彼女の利益は金よりも優れているからである。彼女は宝石よりも貴重であり、あなたが望むものは彼女に匹敵するものはありません。

2. マタイ 6:19-21 - 虫とさびが滅び、盗人が押し入って盗む地上に自分のために宝を積んではなりません。むしろ、虫もさびも滅ぼさず、盗人がいない天に宝を積んでください。侵入したり盗んだりしないでください。あなたの宝があるところには、あなたの心もあるからです。

ヨブ 28:20 それでは、知恵はどこから来るのでしょうか。そして理解の場はどこにあるのでしょうか？

ヨブは知恵の起源と理解の所在について熟考します。

1. 知恵の探求: ヨブの検討 28:20

2. 理解をどこで見つけるか: ヨブ記 28:20 を見て

1. 箴言 2:6-7 「主は知恵を与え、その口から知識と理解力が出てくる。正しい者のために健全な知恵を蓄える。誠実に歩む者の盾である。」

2. ヤコブ 1:5 「あなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、その人は、とがめられることなくすべての人に惜しみなく与えてくださる神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。」

ヨブ記 28:21 それを見ると、すべての生き物の目から隠され、空の鳥から遠ざけられます。

ヨブは知恵の神秘的で隠された性質を強調しています。

1.「知恵はどこにあるの?」

2.「隠れた場所で知恵を求めて」

1. 箴言 2:4-5 「もしあなたが銀のようにそれを求め、隠された宝を求めるように捜すなら、あなたは主への畏れを理解し、神の知識を見出すでしょう。」

2. 詩篇 119:105 「あなたの御言葉は私の足のともしび、私の道の光です。」

ヨブ記 28:22 滅びと死は言う、「わたしたちはその名声を耳で聞いた。」

この一節は、破壊と死が知恵の名声に慣れ親しんでいることについて語っています。

1. 知恵への恐怖: 未知のものを受け入れることを学ぶ

2. 知恵の力: 人生の課題を乗り越える

1. 箴言 4:7-9 「知恵は最も重要なことである。だから、知恵を身につけなさい。そして、全力を尽くして理解を得る。彼女を称賛しなさい。そうすれば、彼女はあなたを昇進させるでしょう。あなたが彼女を抱きしめるとき、彼女はあなたに名誉をもたらすでしょう。彼女はあなたに名誉をもたらすでしょう。」汝の頭に恵みの飾りを与え、栄光の冠を汝に届けるであろう。」

2. ヤコブ 3:13-18 「あなたがたのうちで、知恵があり、知識に恵まれている人がいるでしょうか。その人は、楽しい会話の中から、柔和な知恵をもって自分の業を見せてください。しかし、もしあなたがたの心の中に激しいねたみや争いを抱いているなら、栄光を残してはなりません」 、そして真実に反して嘘をつきません。この知恵は上から降りてくるものではなく、地上的で、官能的で、悪魔的なものです。なぜなら、羨望と争いがあるところには、混乱とあらゆる邪悪な働きがあるからです。しかし、上から来る知恵はまず純粋であり、次に、上から来る知恵です。 「平和で、穏やかで、接しやすく、慈悲と良い実とに満ちていて、偏りや偽善がありません。そして正義の実は、平和を作る人々の平和の中に蒔かれます。」

ヨブ 28:23 神はその道を理解し、その場所を知っておられる。

神は知恵の起源と終着点を知っています。

1: 知恵は神から来ており、私たちを神へと導くものです。

2: 私たちは知識を獲得し、それを自分の利益のために活用できるように神が助けてくださると信頼できます。

1: 箴言 2:6-8 - 主は知恵を与えてくださるからです。彼の口からは知識と理解が生まれます。彼は正しい人のために健全な知恵を蓄えます。彼は誠実に歩む人々の盾であり、正義の道を守り、聖徒たちの道を見守っています。

2: ヤコブ 1:5 - もしあなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、神に頼んでください。神はすべての人に、あら探しをすることなく惜しみなく与えてくださいます。そうすれば、知恵は与えられるでしょう。

ヨブ 28:24 彼は地の果てまで目を注ぎ、天の下全体をご覧になるからです。

ヨブは神の知恵と世界を見て理解する神の能力について振り返っています。

1: 神は私たちの知識と理解の究極の源です。

2: 困難や苦しみの時にさえ、私たちは神の知恵と力によって慰めを得ることができます。

1: イザヤ書 40:28 - 知らないのですか？聞いたことはありませんか？主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は疲れたり疲れたりすることはなく、彼の理解力は誰も理解できません。

2: ヤコブ 1:5 - もしあなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、神に頼んでください。神はすべての人に、あら探しをすることなく惜しみなく与えてくださいます。そうすれば、知恵は与えられるでしょう。

ヨブ28:25 風に重りを与えるため。そして水の重さを量ります。

神は風と水を制御し、それぞれの尺度を決定します。

1. 神はすべての被造物に対する主権者であり、神が制御するには小さすぎるものも大きすぎるものもありません。

2. 神の愛と知識は私たちの生活の細部にまで及びます。

1. 詩篇 103:19 - 主は天に御座を定め、その王国はすべてを支配します。

2. マタイ 10:29-31 - 2羽のスズメが1ペニーで売られているのではありませんか？そして、あなたの父を離れて、彼らのうちの誰一人として地に落ちることはありません。しかし、髪の毛にも番号が付けられています。したがって、恐れる必要はありません。あなたは多くのスズメより価値があります。

ヨブ28:26 彼が雨のために布告を定め、雷の稲妻のために道を定めたとき、

この一節は、要素、特に雨と雷を制御する神の力について語っています。

1: 神はすべてのものを、自然の要素も含めて支配しておられます。

2: 混乱と不確実性の時代でも、私たちは神を信頼できます。

1: 詩篇 147:17-18 彼は自分の氷を一片のように吐き出します。誰が彼の寒さの前に耐えることができますか。神は言葉を発し、彼らを溶かします。神は風を吹き、水が流れます。

2: エレミヤ 10:13 彼がその声を発するとき、天には多くの水があり、地の果てから蒸気を上昇させます。彼は雨を降らせて稲妻を起こし、宝物から風を呼び起こします。

ヨブ28:27 そこで彼はそれを見て、それを宣言した。そう、彼はそれを準備し、そしてそれを探しました。

神は秘密の知恵をそれを求める人々に明らかにします。

1: 人生の道を発見するために神の秘密の知恵を求めてください。

2: 神は熱心に神を求める者に秘密を明らかにしてくださいます。

1: エレミヤ 29:13 - あなたが心を尽くして私を捜すとき、あなたは私を探し、私を見つけるでしょう。

2: ヤコブ 1:5 - あなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、その人は神に求めなさい。神は惜しみなく、とがめられることなくすべての人に与えてくださいます。そうすれば、それは与えられるでしょう。

ヨブ28:28 そこで彼は人に言った、「見よ、主を畏れること、それが知恵である。そして悪から離れることは理解です。

この聖句は、主を畏れることで知恵が得られ、悪から遠ざかることで理解が得られると説明しています。

1: 主の目に賢明であること

2: 善と悪の違いを理解する

1: 箴言 3:7 - 「自分の目に賢い者ではない。主を畏れ、悪を避けなさい。」

2: ローマ 12:2 - 「この世の型に従うのではなく、心を新たにして自分を変えなさい。そうすれば、神のご意志がどのような善い、喜ばしい、完全なご意志なのかを試し、承認することができるでしょう。」

ヨブ記 29 章では、かつての繁栄と仲間の間で享受していた名誉と尊敬についてのヨブの懐かしい回想が語られています。彼は過去の祝福と現在の苦しみを対比させ、あの頃に戻ることを切望しています。

第 1 段落: ヨブは、神が自分を見守り、神聖な光と導きを与えてくださった日々をいかに待ち望んでいるかを説明することから始まります。彼は神から受けた恩恵とそれに伴う繁栄を回想しています(ヨブ29:1-6)。

第 2 段落: ヨブは、自分が人々の間でどれほど高く評価されていたかを思い出し、自分の権威と影響力の立場を強調します。彼は、誰もがどのように彼に敬意を示し、彼の助言を求め、彼の知恵から恩恵を受けたかを強調しています（ヨブ 29:7-17）。

第 3 段落: ヨブはかつて自分がどのように貧しい人々を助け、彼らに代わって正義を主張したかを表現しています。彼は自分自身を抑圧されている人々の保護者であり、未亡人や孤児に援助を提供していると述べています(ヨブ29:18-25)。

要約すれば、

ヨブ記 29 章には次のように書かれています。

ノスタルジックな反省、

そしてヨブがかつての繁栄と名誉について表明した切望。

過去の祝福を思い出すことで回想を強調し、

個人の影響力を強調することで達成される社会的地位を強調します。

個人のアイデンティティの探求に関して示された神学的考察について言及することは、ヨブ記の中での苦しみについての視点を表す具体例です。

ヨブ 29:1 さらにヨブはたとえを続けて言った。

ヨブは前世の喜びを振り返り、現在の苦しみを嘆きます。

1. たとえ困難な時であっても、私たちは人生の祝福を思い出し、感謝すべきです。

2. 私たちの信仰は、苦しみに耐え、神が私たちを最後まで見守ってくださると信頼するのに役立ちます。

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。そして、あなたが川を通過するとき、川はあなたを押し流すことはありません。

ヨブ 29:2 ああ、私が数か月前のように、神が私を守ってくださった日々のようにいればいいのに。

ヨブは、神が自分を守り、平和で豊かな人生を送っていた日々を懐かしんでいます。

1. 神の保護は人生に祝福と喜びをもたらします。

2. 困難な時に神が守ってくださると信頼する方法。

1. 詩篇 91:4 - 彼はあなたを羽で覆い、その翼の下にあなたは避難所を見つけるでしょう。

2. イザヤ書 41:10 - ですから、恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

ヨブ 29:3 彼のろうそくが私の頭を照らしたとき、そして彼の光によって私が暗闇の中を歩いたとき。

ヨブは、神が彼とともにおられ、暗闇の中に光を与えてくださった喜びと安全の時代を回想します。

1. 暗闇の中のろうそく：人生の苦難を通して神はどのように私たちを導かれるか

2. 最も暗い瞬間に神の愛の光を受け入れる

1. イザヤ書 9:2 - 暗闇の中を歩いていた人々は大きな光を見ました。深い闇の地に住む者たちに光が射した。

2. 詩篇 119:105 - あなたの御言葉は私の足の灯であり、私の道の光です。

ヨブ 29:4 わたしが若い頃、神の秘密が幕屋にあったときと同じように。

ヨブは神に近づき、神の秘密を知っていた若い頃のことを回想します。

1: ヨブが若い頃にしたように、私たちは生涯を通じて神に近づき続けるように努めなければなりません。

２：たとえ困難を経験しても、神の臨在の喜びを決して忘れてはなりません。

1: 詩篇 16:11 「あなたは、いのちの道をわたしに知らせてくださいます。あなたの御前には喜びが満ちています。あなたの右には、とこしえに喜びがあります。」

2: 申命記 4:29-31 「しかし、あなたはそこからあなたの神、主を求め、心を尽くし、精神を尽くして主を捜し求めるなら、あなたは主に出会うでしょう。あなたが艱難の中にあるとき、そしてこれらすべてのことにおいて」 「終わりの日にあなたに臨んでください。あなたはあなたの神、主に立ち帰り、その御声に従うでしょう。あなたの神、主は慈悲深い神だからです。主はあなたを離れたり、あなたを滅ぼしたり、あなたが誓ったあなたの先祖との契約を忘れたりはされません」彼ら。"

ヨブ29:5 全能者がまだわたしとともにおられたとき、わたしの子供たちがわたしの周りにいたとき。

ヨブは、神がまだ自分とともにおられ、子供たちがそばにいた頃のことを回想しています。

1: 神は常に私たちとともにいて、愛する人たちに囲まれているとき、私たちは完全な感覚を経験します。

2: 神が近くにいて、愛する人たちに囲まれていた頃を振り返ることができると、私たちは喜びと満足感を得ることができます。

1: 詩篇 16:11 - あなたは私に人生の道を知らせてくださいます。あなたの臨在の中には喜びが満ち溢れています。あなたの右手には永遠の楽しみがあります。

2: 伝道の書 4:9-12 - 二人のほうが一人よりも優れています。なぜなら、彼らはその労苦に対して良い報いがあるからです。なぜなら、彼らが倒れても、誰かが仲間を持ち上げるからです。しかし、倒れても一人で、支えてくれる者がいない人は不幸です。繰り返しますが、二人が一緒に寝れば暖かさを保ちますが、どうやって一人で暖かく保つことができますか？そして、たとえ男が孤独な者に勝つとしても、三重の綱がすぐに切れない限り、二人は彼に耐えます。

ヨブ29:6 わたしがバターで足を洗うと、岩が油の川をわたしに注ぎ出した。

ヨブは、バターで足を洗うことができ、岩から油の川が流れ出した、莫大な富と成功を収めた時代を思い出します。

1. 寛大さの波及効果: 神の祝福がどのようにして神の民に伝わるのか

2. 神の豊かさの力：主の豊かな祝福を祝う

1. 詩篇 18:2 - 「主はわたしの岩、わたしの要塞、わたしの救出者。わたしの神はわたしの岩、わたしの避け所、わたしの盾、わたしの救いの角、わたしの砦。」

2. 箴言 24:3-4 - 「知恵によって家は建てられ、理解によってそれは確立されます。知識によってその部屋は珍しく美しい宝物で満たされます。」

ヨブ 29:7 私が町を通って門に出たとき、通りに席を用意したとき。

ヨブは街で尊敬されていたかつての栄光の日々を回想します。

1. 過去を思い出すことは、神が私たちに与えてくださったすべてのものに感謝するのに役立ちます。

2. 神は良いことも悪いことも含めてすべてのものを与えてくださる方なので、私たちは自分の経験を使って神に近づくことができます。

1. 申命記 8:2-3 - 「そして、あなたの神、主が荒野で四十年間あなたを導かれ、あなたを謙虚にさせ、あなたの心に何があるかを知るためにあなたを試してくださった方法をすべて覚えておくべきです。そして彼はあなたを謙虚にし、あなたを飢えさせ、あなたもあなたの先祖も知らなかったマナを与えて食べさせ、人はパンだけで生きるのではなく、人間であることをあなたに知らせるためでした。主の口から出る一つ一つの言葉によって生きるのです。」

2. 詩篇 103:1-2 - 「私の魂よ、私の内なるすべてのものよ、主を祝福してください。主の聖なる御名を祝福してください。私の魂よ、主を祝福してください。そして主の恩恵をすべて忘れないでください。」

ヨブ29:8 若者たちはわたしを見て身を隠し、老人たちは立ち上がって立ち上がった。

ヨブは、若者たちがヨブを見ると隠れる一方で、年配の人たちは立ち上がって敬意を示していたことを語ります。

1. 敬意の力 - 敬意の重要性と、それがどのようにして自分自身へのさらなる敬意につながるのかを探ります。

2. 知恵と年齢 - 年齢と知恵の価値、そしてそれが世界のより深い理解にどのようにつながるかを考察します。

1. 箴言 22:6 - 「子供をその進むべき道に沿って育てなさい。そうすれば彼は年老いても、その道を離れることはありません。」

2. ペテロ第一 5:5 「同様に、若い人たち、年長者に服従しなさい。そうです、あなたがたは皆、互いに従順であり、謙虚さを身に着けなさい。神は高ぶる者には抵抗しますが、謙虚な者には恵みを与えられるからです。」 」

ヨブ29:9 つかさたちは話すのをやめて、口に手を当てた。

王子たちはヨブの言葉に非常に感銘を受け、話すのをやめ、口に手を当てて敬意を表しました。

1. 神の言葉の力: 私たちの言葉は他の人にどのような影響を与えることができるか

2. 敬意を持って聞く：沈黙の価値を学ぶ

1. 箴言 10:19、「言葉が多ければ、罪が欠けることはありません。しかし、口を制する者は賢明です。」

2. ヤコブ 3:2-5、「というのは、私たちは皆、さまざまな点でつまずきます。そして、自分の言うことにつまずかない人がいるなら、その人は完全な人であり、全身を手綱でつなぐこともできます。船も見てください、とても大きくて強風で動かされていますが、パイロットの意志次第でどこにでも非常に小さな舵で導かれます。舌も同様に小さな部分ですが、偉大なことを誇っています。」

ヨブ29:10 高貴な人々は平静を保ち、舌を口天に張り付けた。

ヨブは、貴族たちが平和を保って一言も話さない状況に自分がいることに気づきました。

1: 苦難の時には、神が私たちの究極の慰めと力の源であることを思い出すことが重要です。

2: たとえ周囲の人が理解できなくても、私たちは神の完全な計画を信頼することができます。

1: イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を広げて登り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。

2: 詩篇 91:2 - 私は主について言います、「彼は私の避け所であり、私の砦です。私の神、私は彼に信頼します。」

ヨブ29:11 耳がわたしの声を聞いたとき、それはわたしを祝福した。そしてその目は私を見て、私を証言しました。

ヨブは神の祝福を経験し、生涯を通して神の慈しみを目撃しました。

1: 神は私たちを祝福し、さまざまな方法でご自身の善良さを示してくださいます。

2: たとえ試練のさなかにも神の愛が私たちとともにあると確信できます。

1: ローマ人への手紙 8:38-39 「というのは、死も命も、天使も支配者も、現在のものも将来も、力も、高さも深さも、その他すべての被造物においては、何も存在しないと私は確信しているからです」私たちの主キリスト・イエスにおける神の愛から私たちを引き離すことができるのです。」

2: 詩篇 27:1 - 「主は私の光であり、私の救いです。私は誰を恐れるべきでしょうか。主は私の人生の砦です。私は誰を恐れるべきでしょうか。」

ヨブ 29:12 それは、わたしが泣いている貧しい人たち、父親のいない人たち、そして助けてくれる人がいない人を救ったからです。

この一節は、困っている人たちを助けるというヨブの献身について語っています。

1: 必要なときは、常に周囲の人たちにとって助けと慰めとなるよう努めるべきです。

2: 私たちは、私たちと同じくらい幸運ではない人たちを元気づけるために、私たちのリソースを使うべきです。

1: ヤコブ 1:27 - 神と父の前に純粋で汚れのない宗教とは、苦境にある孤児や未亡人を訪ね、自分を世から知られないようにすることです。

2: ガラテヤ 6:2 - 互いに重荷を担い、そうしてキリストの律法を全うしましょう。

ヨブ29:13 滅びようとしていた者の祝福がわたしに臨んだので、わたしはやもめの心を喜びの歌を歌わせた。

ヨブはやもめに喜びを与え、苦しんでいる人々に希望と祝福をもたらしました。

1. 神の愛は、困っている人に喜びと希望をもたらします。

2. わたしたちはヨブのようになり、困っている人たちに祝福と慰めをもたらすよう努めるべきです。

1. 詩篇 10:17-18 - 主よ、あなたは苦しむ者の願いを聞きます。あなたは彼らの心を強めるでしょう。あなたは、父親のいない人々や抑圧されている人々に正義を与えることに耳を傾け、地上の人間がこれ以上恐怖を起こさないようにするでしょう。

2. ヤコブ 1:27 - 父なる神の前に純粋で汚れのない宗教とは、苦悩している孤児や未亡人を訪ね、世から自分を汚さないようにすることです。

ヨブ 29:14 わたしは義を身に着け、それがわたしを覆いました。わたしのさばきは、上着と冠のようなものでした。

この聖句は、義の力について語っています。義の力は、それを着る人を守り、飾る衣服のようなものです。

1.「義の力」

2.「義の衣を着る」

1. イザヤ書 61:10 わたしは主にあって大いに喜び、わたしの魂はわたしの神にあって喜ぶでしょう。神は私に救いの衣を着せ、義の衣を私に着せてくださったからです。

2. ローマ人への手紙 13:12 夜は過ぎ、昼が近づいています。ですから、闇の業を脱ぎ捨て、光の武具を身につけましょう。

ヨブ 29:15 わたしは目の見えない人にとっては目であり、足の不自由な人にとっては足でした。

ヨブは慈悲深く、恵まれない人々を助ける慈善家でした。

1: 思いやりと慈善: 仕事の例

2: 貧しい人々に奉仕するという神の呼びかけ

1: マタイ 25:35-40 - 私がお腹が空いていたのに、あなたは何か食べるものをくれ、のどが渇いていたのに、あなたは私に飲み物を与え、私が見知らぬ人だったのに、あなたは招き入れ、私が服を必要としていたのに、あなたは私に服を着せてくれました。私が病気だったのにあなたは世話をしてくれて、私が刑務所にいたのにあなたは見舞いに来てくれました。

2: ヤコブ 2:14-17 - 兄弟姉妹の皆さん、もし信仰があると主張しながら行いを持たない人がいたら、何の役に立つでしょうか。そのような信仰が彼らを救うことができるでしょうか？兄弟または姉妹が衣服も毎日の食べ物も持たないと仮定してください。もしあなたがたの誰かが彼らに「安心して行きなさい」と言ったら、暖かく保ち、十分な食事を与えても、彼らの身体的ニーズについては何もしてくれません。それが何の役に立つでしょうか？

ヨブ 29:16 私は貧しい人々の父親でしたが、自分では知らなかった大義を探し求めました。

ヨブは思いやりのある人で、たとえ彼らの状況を知らなかったとしても、貧しい人々の世話をし、困っている人々を助けました。

1. イエスの愛は、困っている人たちに奉仕することを私たちに強いる

2. 思いやりと優しさ: 真のキリスト教の中心

1. マタイ 25:35-40 「私がお腹を空かせていたのに、あなたは食べ物を与え、喉が渇いていたのに飲み物を与え、見知らぬ私を招き入れてくれたのです。」

2. ガラテヤ 5:13-14 「兄弟姉妹たち、あなたがたは、自由になるために召されたのです。しかし、自由を利用して肉を満喫してはなりません。むしろ、へりくだって愛をもって互いに仕えなさい。」

ヨブ29:17 そして、わたしは悪者の顎を砕き、その歯から戦利品を抜き取った。

ヨブは自分の過去の行為を振り返り、自分が悪者に立ち向かい、彼らの戦利品を奪ったことを思い出します。

1. 正しいことのために立ち上がる力

2. 正義を行うことの報酬

1. 箴言 21:15 - 正義が行われるとき、それは正しい人には喜びをもたらしますが、悪を行う人には恐怖をもたらします。

2. イザヤ書 1:17 - 正しいことをすることを学びなさい。正義を求めます。抑圧されている人々を守ります。父親のいない問題を取り上げてください。未亡人の訴訟を起こす。

ヨブ 29:18 そこで私は言った、「わたしは巣の中で死に、砂のように日々を増やすだろう」。

ヨブは安全な家で長生きしたいという願いを表明しています。

1. 私たちのための神の計画: ヨブの物語からの困難な時の励まし

2. 満足のいく人生を送る: ヨブの物語からの教訓

1. 詩篇 90:10 - 「私たちの人生は七十年、あるいは強さによっては八十年」

2. イザヤ書 46:4 - 「あなたの老年に至るまで、わたしは主であり、白髪に至るまで、わたしはあなたを運ぶ。わたしは造った、そして耐える。わたしはあなたを運び、そして救い出す。」

ヨブ29:19 私の根は水のほとりに広がり、露は一晩中私の枝の上に降りました。

ヨブは苦しみの前に経験した繁栄について回想します。

1. たとえ私たちの状況が暗いように見えても、神は私たちを人生の嵐を乗り越えさせてくださいます。

2. たとえ苦難の時であっても、時間をかけて自分の祝福を振り返るべきです。

1. イザヤ書 43:2 あなたが水の中を通るとき、私はあなたとともにいます。そして川を通って、彼らはあなたを圧倒することはありません。あなたが火の中を歩いても、あなたは焼かれることはなく、炎があなたを焼き尽くすことはありません。

2. ヤコブ 1:2-4 兄弟たち、さまざまな種類の試練に遭ったとき、それをすべて喜びと考えてください。信仰の試みが堅固さを生み出すことをあなたは知っているからです。そして、何一つ欠けることのない完璧で完璧な者となるために、堅固さが最大限の効果を発揮するようにしましょう。

ヨブ 29:20 わたしの栄光はわたしのうちに新しくあり、わたしの弓はわたしの手の中で新たになった。

ヨブはかつての繁栄と祝福を振り返ります。

1. 刷新の価値: ヨブの反省からの教訓

2. 新たな栄光の祝福: 神のうちに強さを見つける

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主に望みを持つ者は力を新たにします。彼らは鷲のように翼を広げて飛び立ちます。彼らは走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。

2. 詩篇 51:10 - 神よ、私の中に清い心を創造し、私の中に不動の霊を新たにしてください。

ヨブ 29:21 人々はわたしに耳を傾け、待ち、そしてわたしの勧告に沈黙を保った。

ヨブは知恵を分かち合ったので高く評価されました。

1.神の王国における知識と知恵の力

2. 神の知恵に耳を傾けることを学ぶ

1. 箴言 4:5-7 「知恵を得よ。洞察力を得る。忘れるな、私の口から離れないで。彼女を見捨てないでください。そうすれば彼女はあなたを守ってくれるでしょう。彼女を愛してください。そうすれば彼女はあなたを守ってくれるでしょう」 . 知恵の始まりはこうです: 知恵を得る、そして得られるものは何であれ、洞察を得る。

2. ヤコブ 1:5-6 「あなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、その人は、とがめられることなくすべての人に惜しみなく与えてくださる神に求めなさい。そうすれば与えられるでしょう。しかし、その人は、ただ一人のために、疑いを持たずに信仰をもって願いなさい。」疑う者は、風に煽られ、翻弄される海の波のようなものだ。」

ヨブ29:22 私の言葉の後、彼らは再び口を開かなかった。そして私のスピーチが彼らに降りかかりました。

ヨブは情熱的に無実を訴え、自分の言葉が告発者たちを黙らせたと宣言します。

1: 私たちは憎しみや分裂を煽る言葉ではなく、啓発し平和をもたらす言葉を話すように努めるべきです。

2: 私たちが神の愛と憐れみの道具として用いられるためには、私たちの言葉は恵みと真実で満たされなければなりません。

1: コロサイ 4:6 一人一人にどのように答えるべきかを知ることができるように、常に塩味を利かせた礼儀正しい話し方をしなさい。

2: 箴言 18:21 死も命も舌の力にあり、舌を愛する者はその実を食べる。

ヨブ 29:23 彼らは雨が降るかのように私を待っていた。そして彼らは後の雨について口を大きく開けた。

ヨブは、かつての人気と人々が長い干ばつの後に雨が降ることを期待していたかのように彼に払っていた敬意を振り返っています。

1. 神の祝福は予期せぬ場所で見られます。

2. 自分の影響力を過小評価しないでください。

1. マタイ 5:13-16 - 「あなたは地の塩です。あなたの光を他の人たちの前で輝かせてください。そうすれば、人々はあなたの良い行いを見て、天におられるあなたがたの父に栄光を帰すことができます。」

2. ヤコブ 5:7-8 - 「ですから、兄弟たち、主が来られるまで辛抱してください。農夫が地の貴重な実りを、早いものと遅いものを受け取るまで、どのように辛抱強く待っているかを見てみませんか。」雨が降る。」

ヨブ29:24 もし私が彼らを笑ったとしても、彼らはそれを信じませんでした。そして彼らは私の顔の光を投げかけませんでした。

ヨブはかつての自分の繁栄に対する喜びと、それが他人の承認に依存していなかった様子を表現しています。

1. 主の喜びは他人の承認に依存しない

2. 人々の賞賛よりも神の承認に頼る

1. イザヤ書 30:18 - したがって、主はあなたに慈悲深くあられることを待ち望み、それゆえにあなたに憐れみを示すために自らを高められます。主は正義の神だからです。彼を待ち望むすべての人は幸いです。

2. 伝道の書 7:1 - 良い名前は貴重な香油よりも優れており、死ぬ日は生まれた日よりも優れています。

ヨブ 29:25 わたしは彼らの道を選び、長官に座り、軍の王として、また弔う人たちを慰める者として暮らしました。

ヨブは、自分自身と周囲の環境に満足し、平安を感じていたかつての人生を回想しています。

1. 満足感の快適さ - 人生に平安と充実感を見出します。

2. 良い人生の祝福 - 人生の良いものを感謝することを学びます。

1. 詩篇 16:11 - あなたは私に人生の道を知らせてくださいます。あなたの臨在の中には喜びが満ち溢れています。あなたの右手には永遠の楽しみがあります。

2. 伝道者の書 5:18-19 - 見よ、私が良いと思ったこと、ふさわしいことは、神が与えられた人生の数日間、太陽の下で苦労しながら食べたり飲んだり、あらゆる労苦の中に楽しみを見出すことである。 、これが彼の運命だからです。神が富と所有物とそれらを享受する力を与えられたすべての人、また神の運命を受け入れてその労苦を喜ぶこと、これは神の賜物である。

ヨブ記 30 章では、かつての繁栄と対比させながら、ヨブの現在の絶望と悲惨な状態が描かれています。彼は名誉の喪失と他人からの嘲笑に耐えていることを嘆いている。

第 1 段落: ヨブは、かつて自分の下にいた若い男たちから、今どのように嘲笑されているかを説明します。彼は彼らの自分に対する軽蔑的な態度を強調し、深い屈辱感を表明しています(ヨブ30:1-8)。

第 2 段落: ヨブは、彼に大きな痛みと不快感を引き起こす皮膚病を含め、現在苦しんでいる身体的苦痛について詳しく語ります。彼は神に見捨てられ、社会から孤立し、荒れ果てた場所に住んでいると感じています(ヨブ記30:9-15)。

第 3 段落: ヨブは富と地位を失ったことに対する苦悩を表明する。彼は自分自身を、深い悲しみと嘆きを経験している壊れた器に例えています(ヨブ30:16-23)。

第 4 段落: ヨブは、何の罪もないにもかかわらず、なぜこれほどまでにひどい苦しみを強いられるのか疑問を抱き、正義を神に訴えて終わります。彼は憐れみと苦しみからの救いを懇願します(ヨブ30:24-31)。

要約すれば、

ヨブ記 30 章では次のように述べられています。

描写、

そしてヨブは現在の絶望と苦しみの状態について表明した嘆きの言葉を述べています。

絶え間ない嘲笑によって屈辱を強調し、

そして、個人的な痛みを説明することによって得られる肉体的な苦痛を強調します。

神の正義の探求に関して示された神学的考察について言及することは、ヨブ記の中で苦しみについての視点を表す具体化です。

ヨブ記 30:1 しかし今、私より年下の者たちは私を嘲笑している。彼らの父親を私は群れの犬たちと一緒にするなど軽蔑していただろう。

ヨブは、自分より若い人たちから嘲笑されていると嘆いています。彼らは自分の犬と一緒にいる価値がないと考えていたでしょう。

1. 困難な時代を乗り越えた神の忠実さ

2. 謙虚さとお互いを尊重することの大切さ

1. 詩篇 73:26 - 「私の肉と心は衰えても、神は私の心の強さであり、永遠に私の分です。」

2. ペテロ第一 5:5 - 「謙虚さをもって自分より他人を大切にし、自分の利益ではなく、各自が他人の利益に目を向けなさい。」

ヨブ記 30:2 そうだ、彼らの手の力が、老いを滅ぼした私に何の益をもたらすだろうか。

ヨブのこの一節は、年を重ねることの葛藤と、それがいかに無力感や目的の欠如につながるかを反映しています。

1. 「尊厳を持って年を重ねる：晩年に目的を見つける方法」

2. 「年齢は単なる数字です: 年を重ねることの恩恵を受け入れる」

1. 詩篇 71:9 「年老いても私を見捨てないでください。私の力が衰えても私を見捨てないでください。」

2. 伝道者の書 12:1-7 「今、あなたの青春時代にあなたの創造主を思い出してください。困難な日々が来て、あなたが「私には楽しみがありません...」と言う年が近づく前に。」

ヨブ記 30:3 彼らは欠乏と飢餓のために孤独であった。かつての荒廃した荒野に逃げ込みました。

ヨブは苦しみのせいで孤立し、孤独になってしまい、荒れ果てた荒野に逃げることを余儀なくされました。

1. 私たちは、最も暗い瞬間であっても、神が私たちとともにおられることを覚えておかなければなりません。

2. 私たちは周囲の人々の苦しみを忘れず、慰めと支えとなるよう努めるべきです。

1. イザヤ書 43:2 - 「あなたが水の中を通るとき、わたしはあなたとともにいます。あなたが川を通るとき、川はあなたを押し流さないでしょう。あなたが火の中を歩くとき、あなたは焼かれることはありません。炎があなたを燃え上がらせることはありません。」

2. ローマ人への手紙 8:38-39 - 「私は、死も生も、天使も悪魔も、現在も未来も、いかなる力も、高さも深さも、その他すべての創造物には存在しないと確信しているからです。私たちの主キリスト・イエスにある神の愛から私たちを引き離すことができるのです。」

ヨブ記 30:4 彼らは藪のところでアオイを切り、ねずの根を肉として切り取った。

ヨブは自分の堕落した状態を嘆き、アオイ科の植物やジュニパーの根を食べるようになってしまったことを説明します。

1: 人生で落ち込んでいるときでも、私たちは神の備えに喜びを見つけることができます。

2: 最も暗い時代であっても、神は私たちとともにいて、私たちの必要を満たしてくださいます。

1: 詩篇 23:5 あなたは私の敵の前で私の前に食卓を用意してくださいました。あなたは私の頭に油を塗ります。私のカップは溢れてしまいます。

2: ピリピ 4:19 そして、私の神は、キリスト・イエスにおける栄光の富に応じて、あなたがたのあらゆる必要を満たしてくださいます。

ヨブ30:5 彼らは人々の間から追い出された（彼らは盗人を追うように叫びながら彼らを追った）

ヨブの友人たちは彼を泥棒に例えて会社から追い出しました。

1. 神は、他人に捨てられ忘れ去られた人々を深く気遣っておられます。

2. 私たちは、苦しんでいる人々に対して理解と思いやりを示すよう努めるべきです。

1. ローマ人への手紙 12:15 - 「喜ぶ人たちとともに喜び、泣く人たちとともに泣きなさい。」

2. ガラテヤ 6:2 互いに重荷を負い、そうしてキリストの律法を全うしましょう。

ヨブ記 30:6 谷の崖、地の洞穴、岩の中に住む。

ヨブは、荒れ果てた場所に住み、財産をすべて失って、追放されたように感じました。

1: たとえ私たちがのけ者のように感じていたとしても、神の私たちに対する愛は無条件です。

2: 逆境に直面しても、自分が持っているものに感謝することを忘れなければなりません。

1: ローマ人への手紙 8:38-39 - 死も生も、天使も支配者も、現在のものも将来も、力も、高さも深さも、その他すべての被造物においては、決して不可能であると私は確信しています。それは、私たちの主キリスト・イエスにおける神の愛から私たちを引き離すためです。

2: 1 テサロニケ 5:18 どのような状況でも感謝しなさい。なぜなら、これがあなたに対するキリスト・イエスにおける神の御心だからです。

ヨブ記 30:7 彼らは藪の中で騒いだ。イラクサの下に彼らは集まっていました。

ヨブは自分の境遇を荒涼とした環境で暮らす動物に例えて嘆きます。

1. 荒廃の真っ只中の希望：困難な場所で喜びを見つけることを学ぶ

2. 逆境を乗り越える：試練の中で強さを見つける

1. 詩篇 139:7-10 あなたの御霊のもとから、私はどこへ行けばよいでしょうか。それともあなたの前からどこへ逃げればよいでしょうか？私が天国に昇れば、あなたはそこにいるのです！シェオルでベッドを整えたら、あなたがそこにいるよ！たとえ私が朝の翼を手に取り、海の最果てに住んでいても、そこにさえあなたの手は私を導き、あなたの右手は私を握るでしょう。

2. ピリピ 4:11-13 私は困っていることについて話しているのではありません。私はどんな状況でも満足できることを学んだからです。私は落ち込む方法と豊かになる方法を知っています。いかなる状況においても、私は豊かさと飢え、豊かさと必要に直面する秘訣を学びました。私を強めてくださる方を通して、私は何でもできるのです。

ヨブ 30:8 彼らは愚かな者の子ら、いや卑劣な人間の子らであり、地より卑劣であった。

ヨブは周囲の人々がいかに地より低くなったかを振り返り、彼らを「愚か者の子ら」「卑劣な人間の子ら」と表現します。

1. 劣悪な人間関係の危険性 - 性格の悪い人々と関わった場合の結果を探ります。

2. 困難の中で強さを見つける - ヨブが苦闘の真っ只中にどのようにして強さを見つけることができたかを見ていきます。

1. 箴言 13:20 - 「賢者とともに歩む者は賢くなる。しかし愚か者の仲間は滅ぼされる。」

2. ヤコブ 1:2-4 - 「兄弟たちよ、あなたがたがさまざまな誘惑に陥るとき、それはすべて喜びであると考えてください。あなたがたの信仰の試みが忍耐を生むということを知っているのです。しかし、あなたがたが完璧になり、まったく、何も望まない。」

ヨブ記 30:9 そして今、私は彼らの歌です、そうです、私は彼らの代名詞です。

この一節は、かつての友人たちから嘲笑され、嘲笑されたヨブの悲しみを反映しています。

1: 互いに愛し合うこと、そして苦しい時にお互いに寄り添うことの大切さ。

2: 他人を性急に判断したり批判したりせず、代わりに思いやりと理解を示してください。

1: ローマ人への手紙 12:15 - 喜ぶ人たちと一緒に喜びなさい。悲しむ人たちとともに悲しむ。

2: 詩篇 34:17-18 - 義人は叫びます、そして主は彼らを聞きます。彼は彼らをあらゆる苦難から救い出します。主は心の傷ついた人に寄り添い、霊的に打ちひしがれた人を救ってくださいます。

ヨブ 30:10 彼らはわたしを憎み、わたしから遠くに逃げ、わたしの顔に唾を吐きかけることを惜しまない。

この箇所は、周囲の人々の拒絶と虐待によるヨブの深い痛みと苦しみを明らかにしています。

1.「拒絶の力：仲間はずれになったときの乗り越え方」

2. 「孤立の危険: 困難な時に強さを見つける」

1. イザヤ書 53:3 - 彼は人々から軽蔑され、拒絶され、悲しみの人であり、悲しみを知っていました。

2. 詩篇 34:18 - 主は心の打ち砕かれた者の近くにいて、心の打ちひしがれた者を救ってくださいます。

ヨブ 30:11 彼がわたしの綱を解き、わたしを苦しめたので、彼らもわたしの前で手綱を解きました。

ヨブは、自分が経験している痛みや悲しみは、神が自分の人生に対する束縛を緩めたせいであると振り返ります。

1. 信仰を持って試練に直面する方法 - 激しい苦しみの真っ只中でも神を信頼するというヨブの例を取り上げます。

2. 回復力の成長 - 逆境に直面したときのヨブの回復力がどのように困難な時期に耐えるモデルとなり得るかを考察します。

1. イザヤ書 43:2 - 「あなたが水の中を通るとき、わたしはあなたとともにいます。あなたが川を通るとき、川はあなたを押し流さないでしょう。あなたが火の中を歩くとき、あなたは焼かれることはありません。炎があなたを燃え上がらせることはありません。」

2. ヤコブ 1:2 - 「兄弟姉妹の皆さん、さまざまな試練に直面するときはいつも、それを純粋な喜びだと考えてください。信仰の試みが忍耐を生み出すことをあなたは知っているからです。」

ヨブ記 30:12 わたしの右に若者が立ち上がる。彼らは私の足を押しのけ、私に対して破壊の道を突き上げます。

若者たちはヨブの足を押しのけ、彼の人生に破壊をもたらしています。

1: 私たちは自分の若さとエネルギーを他の人を助けるために使わなければならず、彼らの生活に破壊を引き起こしてはなりません。

2: 最も困難な状況においても、神は忠実であり続けます。

1: ヤコブ 1:2-4 - 兄弟たち、さまざまな試練に遭遇するとき、それはすべて喜びであると考えてください。信仰の試みが忍耐を生み出すことを知っているからです。そして、忍耐がその完璧な結果をもたらし、あなたが何一つ欠けることのない完璧で完全な者となるようにしましょう。

2: ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとっては、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

ヨブ 30:13 彼らはわたしの道を妨げ、わたしに災いをもたらし、助けてくれる者がいない。

ヨブは、苦しみの中で他の人から援助を受けられなかったことを嘆いています。

1. 「コミュニティの力: 必要なときに他の人に頼ることが重要な理由」

2. 「苦しみの中の神の臨在: 痛みの真っ只中に慰めを見つける」

1. ヘブライ 13:5 貪欲な会話をしないようにしましょう。そして、あなたがたが持っているようなもので満足しなさい。なぜなら、彼は言ったからです、私は決してあなたを離れず、あなたを見捨てません。

2. ローマ人への手紙 12:15 喜ぶ者たちとともに喜び、泣く者たちとともに泣きなさい。

ヨブ 30:14 彼らは大波のように私に襲いかかり、荒廃の中で私に向かって転がりかかってきました。

ヨブは自分の経験を圧倒的な洪水に例えて、自分の絶望と苦しみを振り返ります。

1: 神は私たちを人生の洪水の中から導き出すことができます。

2: 暗闇の中でも神は私たちと共におられます。

1: イザヤ書 43:2 あなたが水の中を通るとき、私はあなたとともにいます。そして、あなたが川を通過するとき、川はあなたを押し流すことはありません。

2: 詩篇 18:16 彼は高いところから手を伸ばして私を抱きしめました。彼は私を深い水から引き上げてくれました。

ヨブ記 30:15 恐怖が私に襲いかかり、風のように私の魂を追い求め、私の幸福は雲のように過ぎ去ります。

ヨブの魂は風のような恐怖に追われており、より良い未来への希望は急速に消えつつあります。

1: どんなに暗い嵐であっても、神は常にそこにいて光と希望を与えてくださいます。

2: 私たちは決して自分の悩みによって自分が決まることを許すべきではなく、代わりに神が与えてくださる希望に焦点を当てるべきです。

1: イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。そして川を通って、彼らはあなたを圧倒することはありません。あなたが火の中を歩いても、あなたは焼かれることはなく、炎があなたを焼き尽くすことはありません。

2: 詩篇 46:1-3 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。したがって、たとえ大地が崩れても、山々が海の中心に移動しても、水が轟音を立てて泡立ち、山々がその膨らみに震えても、私たちは恐れることはありません。

ヨブ 30:16 そして今、私の魂は私に注がれています。苦難の日々が私を襲いました。

ヨブは激しい苦しみの時期を経験しています。

1. 「苦しみの時の神の慰め」

2.「困難な時代を乗り越える」

1. 詩篇 23:4 - 「たとえ最も暗い谷を歩いても、私は悪を恐れません。あなたが私と一緒にいるからです。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めます。」

2. マタイ 5:4 - 「悲しんでいる人々は幸いです。彼らは慰められるからです。」

ヨブ記 30:17 夜になると、私の骨は刺し貫かれ、私の筋は休むことがありません。

ヨブは苦しみに苦しみ、夜になっても安らぎが得られません。

1. 苦しみの中で慰めを見つける

2. 困難な時に神に頼ることを学ぶ

1. イザヤ書 43:2、「あなたが水の中を通るとき、わたしはあなたとともにいる。そして川を通るとき、水はあなたを圧倒しない。あなたが火の中を歩くとき、あなたは焼かれることはなく、炎はあなたを焼き尽くすことはない」 。」

2. コリント人への手紙第二 1:3-4、「私たちの主イエス・キリストの父なる神がほめたたえられますように。憐れみの父であり、あらゆる慰めの神であられます。神は、あらゆる苦難の中で私たちを慰めてくださいます。いかなる苦難の中にあっても、私たち自身が神によって慰められる慰めを得ることができるのです。」

ヨブ記 30:18 私の病気の大きな力によって、私の衣服は変わりました。それはコートの襟のように私を縛りつけます。

ヨブは自分の苦しみの痛みと、それが彼の人生をどのように変えたかを振り返ります。

1. 苦しみの力: 痛みが私たちの生活をどのように変えるか

2. 困難な時に希望を見出す: 苦しみながらも耐える方法

1. イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。そして川を通って、彼らはあなたを圧倒することはありません。あなたが火の中を歩いても、あなたは焼かれることはなく、炎があなたを焼き尽くすことはありません。

2. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。

ヨブ 30:19 神はわたしを泥沼に投げ込まれ、わたしは塵と灰のようになってしまった。

ヨブは自分の苦しみを振り返り、自分が塵と灰のように落ちぶれたことを認めます。

1. 私たちは苦しみにもかかわらず、神が支配しておられ、神を信頼できることを覚えておく必要があります。

2. 最も暗い瞬間であっても、私たちは神の約束と忠実さの中に希望を見つけることができます。

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。そして、あなたが川を通過するとき、川はあなたを押し流すことはありません。火の中を歩いても火傷することはありません。炎があなたを燃え上がらせることはありません。

ヨブ記 30:20 わたしはあなたに叫びますが、あなたはわたしの言うことを聞きません。わたしが立ち上がっても、あなたはわたしを無視します。

ヨブは神に聞いてもらえないと絶望し、絶望します。

1: 私たちが感じていないときでも、神は常に耳を傾けておられます。

2: 最も暗い瞬間であっても、神は私たちと共にいてくださいます。

1: 詩篇 34:17-18 - 「義人が助けを求めて叫ぶとき、主は聞き入れて、彼らをあらゆる苦難から救い出してくださいます。主は心の打ち砕かれた者の近くにいて、心の打ちひしがれた者を救います。」

2: イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

ヨブ記 30:21 あなたは私に対して残酷になり、その強い手で私に敵対します。

ヨブは神が自分に対して残酷になり、強い手で自分を抑圧していると嘆きます。

1.「忍耐の力：苦しみの中に希望を見つける」

2. 「逆境を乗り越える：困難な時に強さを見つける方法」

1. ヤコブ 1:2-4 - 「兄弟たち、さまざまな種類の試練に遭遇したとき、それをすべて喜びと考えてください。信仰の試みが堅固さを生み出すことをあなたは知っているからです。そして、堅固さが最大限の効果を発揮するようにしましょう。完璧で完全で、何も欠けていない。」

2. ローマ 8:28 - 「そして、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くということを私たちは知っています。」

ヨブ記 30:22 あなたは私を風に上げてくださいます。あなたは私をそれに乗らせ、私の物質を溶かします。

ヨブは、神がいかに自分の安全を奪い、苦しみを与えたかを回想します。

1: 私たちに対する神の配慮には、慰めや安全だけでなく、困難や苦痛も含まれます。

2: 私たちが安全だと思っているものを神が取り上げても、神は依然として管理しておられ、それを私たちの利益のために利用することができます。

1: 詩篇 139:7-12 - あなたの御霊からどこへ行くことができますか?あるいはあなたの御前からどこへ逃げればよいのでしょうか？私が天国に昇れば、あなたはそこにいます。私が地獄でベッドを整えるなら、見よ、あなたはそこにいる。もし私が朝の翼を手に取り、海の最果てに住んでいれば、そこにもあなたの御手が私を導き、あなたの右手が私を掴むでしょう。

2: ヘブライ人への手紙 12:5-11 - そして、あなたは息子たちに対して語っている勧めを忘れています。「わが子よ、主の懲らしめを軽蔑してはならない。主に叱責されても落胆してはならない。主の懲らしめを軽んじてはならない。主に叱責されても落胆してはならない。」主は愛する者のために懲らしめられ、受け入れるすべての息子を鞭打たれます。あなたが懲らしめに耐えるなら、神はあなたを息子たちと同じように扱ってくださいます。というのは、父親が懲らしめない息子がいるだろうか？

ヨブ記 30:23 あなたが私を死に至らしめ、すべての生きている者のために定められた家に連れて行かれることを、私は知っています。

ヨブは、死は避けられず、すべての生き物が同じ運命を迎えることを認識しています。

1.「死の必然性と生の虚しさ」

2.「生と死の究極の均衡」

1. 伝道の書 3:1-8

2. ローマ人への手紙 6:23

ヨブ 30:24 たとえ彼らが彼の滅びを嘆いても、彼は墓にまで手を差し伸べることはないだろう。

ヨブは、人々が苦しみの中で叫び声を上げても、神は墓にまで手を差し伸べることはないと述べて、自分の苦悩と絶望を表現しています。

1. 私たちの叫びの力：苦しんでいるときに神に頼ることを学ぶ

2. 苦しみの時の神の主権

1. 詩篇 18:6 - 苦しみの中で、私は主を呼び、私の神に叫びました。すると主は神殿から私の声を聞き、私の叫びは確かに彼の耳に入りました。

2. イザヤ書 41:10 - 恐れるな。わたしはあなたとともにいるのですから、がっかりしないでください。私はあなたの神だから、私はあなたを強めます。はい、私はあなたを助けます。そうだ、私は私の義の右手であなたを支えます。

ヨブ記 30:25 私は、困っている彼のために泣いたではないか。私の魂は貧しい人々のために悲しんでいるのではないでしょうか？

この一節は、貧しい人々の苦しみに対するヨブの共感を強調しています。

1. 共感を呼び掛ける: 貧しい人々の窮状を理解する。

2. 思いやりの力: 困っている人たちを思いやる。

1. ヤコブ 2:14-17 - 兄弟姉妹の皆さん、信仰があると主張していても行いをしていない人がいたら、何の役に立つでしょうか。そのような信仰が彼らを救うことができるでしょうか？

2. 箴言 14:21 - 隣人を軽蔑するのは罪ですが、貧しい人に親切にする人は幸いです。

ヨブ記 30:26 わたしが善を求めていると、悪がわたしに臨み、光を待っていると、闇がやって来た。

ヨブは光と善を期待していたにもかかわらず、暗闇と悪の時代を経験します。

1. 信者の人生における闇の現実

2. 苦しみの中に希望を見つける

1. 詩篇 18:28 - あなたは私のろうそくに火を灯してくださいます。私の神、主は私の暗闇を照らしてくださいます。

2. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

ヨブ 30:27 私の腸は沸騰し、休むことができませんでした。苦しみの日々が私を妨げました。

ヨブは神の苦しみと絶望を表現しています。

1: 私たちは苦しみや絶望の時でも忍耐強く神を信頼することを学ばなければなりません。

2: たとえ困難なことがあっても、私たちは神の御心に心と思いを開かなければなりません。

1: イザヤ書 55:8-9 「わたしの思いはあなたの思いではなく、あなたの道はわたしの道ではない、と主は言われる。天が地より高いように、わたしの道はあなたの道よりも高く、わたしの道もまた高い」自分の考えよりも考え。」

2: ローマ人への手紙 12:12 - 「希望を持って喜び、艱難を耐え忍び、祈りを続けなさい。」

ヨブ記 30:28 私は日の当たらないところで悲しみに暮れ、立ち上がって会衆の中で叫びました。

ヨブ記 30章28節のこの一節は、ヨブが太陽のない喪の最中に会衆の中で立って泣いたときに感じた苦しみを描写しています。

1. 最も暗い瞬間にも神は私たちと共におられる

2. 悲しみの表現の力

1. 詩篇 34:18 - 主は心の打ち砕かれた者に寄り添い、霊的に打ちひしがれた者を救ってくださいます。

2. コリント人への第二 1:3-4 - 私たちの主イエス・キリストの父なる神、あわれみの父であり、すべての慰めの神に賛美あれ。私たち自身が神から受ける慰めに悩むのです。

ヨブ記 30:29 わたしは竜の兄弟であり、フクロウの仲間です。

ヨブは自分を夜の生き物と比べて、自分の状態を嘆きます。

1. ヨブの苦しみにおける嘆きの力

2. 暗い時代に仲間を見つける

1. マタイ 5:4 - 悲しんでいる人々は幸いです、彼らは慰められるからです。

2. 詩篇 34:18 - 主は心の傷ついた人に寄り添い、霊的に打ちひしがれた人を救ってくださいます。

ヨブ記 30:30 私の肌は黒くなり、私の骨は熱で焼けます。

ヨブは肉体的にも精神的にも非常に苦しんでおり、その苦しみから彼の肌は黒ずんでいます。

1. 神が支配しておられる：苦しみの最中でも神の主権を信頼する

2. 謙虚さの祝福: 弱さの中に強さを見つける

1. ローマ 5:3-5 - それだけではなく、私たちは苦しみを喜びます。苦しみが忍耐を生み出すことを私たちは知っているからです。 4 忍耐力、性格。そして性格、希望。 5 そして、神の愛は私たちに与えられた聖霊を通して私たちの心に注がれているので、希望は私たちを恥じることはありません。

2. コリント人への第二の手紙 12:9-10 - しかし、彼は私に言った、「私の力は弱さの中で完全に発揮されるので、私の恵みはあなたには十分です。」ですから、キリストの力が私の上に宿るように、私はますます喜んで自分の弱さを誇りましょう。 10 そういうわけで、私はキリストのために、弱さ、侮辱、苦難、迫害、困難を喜びます。なぜなら、私が弱いとき、私は強いからです。

ヨブ記 30:31 わたしの竪琴も悲しみに変わり、わたしのオルガンは泣く人々の声に変わります。

この箇所は、ヨブの悲しみや嘆きが音楽を通して表現されている様子を語っています。

1. 音楽を通して悲しみを表現することで慰めを見つける

2. 悲しむことを許すことの大切さ

1. 詩篇 147:3 - 神は心の傷ついた人々を癒し、その傷を包んでくださいます。

2. イザヤ書 61:1-3 - 主なる神の御霊が私の上にあります。なぜなら、主は柔和な人々に良い知らせを宣べ伝えるために私に油を注がれたからです。彼は心の傷ついた人々を縛り、捕虜に自由を宣言し、囚われの者たちに牢獄の開放を宣言するために私を遣わしたのです。

ヨブ記 31 章では、ヨブが生涯を通じて堅持してきた道徳原則と行動の詳細なリストが示されており、ヨブが自分の誠実さと正義を最終的に擁護したことが示されています。

第 1 段落: ヨブは自分の目と契約を結んだことを宣言し、女性を情欲的に見つめないことを誓います。彼は純潔を保ち、性的不道徳を避けるという決意を表明しています（ヨブ 31:1-4）。

第 2 段落: ヨブは、ビジネス上の取引において誠実であり、欺瞞や他者を利用したことはないと主張します。彼は金融取引における公平性と誠実さの重要性を強調しています(ヨブ記 31:5-8)。

第 3 段落: ヨブは妻に忠実であり続け、姦淫を犯さなかったと述べて、結婚生活における忠実さを宣言します。彼は、そのような行為をする者には厳しい結果が降りかかると信じていると述べています(ヨブ31:9-12)。

第 4 段落: ヨブは、自分が恵まれない人々に対してどのように思いやりと寛大さを持って接したかを強調しています。彼は、貧しい人、未亡人、孤児、見知らぬ人たちに、彼らの必要を自分のことのように考え、どのようにして彼らを養ったかを説明しています（ヨブ 31:13-23）。

第 5 段落: ヨブは、物質的な所有物に信頼を置いたり、偶像として崇拝したりしたことはないと主張します。彼は偶像崇拝への関与や富を不当に重視することを否定しています(ヨブ31:24-28)。

第 6 段落: ヨブは、他人の不幸を喜んだり、敵に復讐しようとしたりする非難に反論します。むしろ、自分に危害を加えた者に対しても優しさを示したと主張しています(ヨブ31:29-34)。

第 7 段落: ヨブは、自分の行動を吟味し、公正な秤で量ってほしいと神に勧めて終わります。彼は、生涯を通じて犯したあらゆる悪行に関して、自分に不利な証拠を提出できる者には誰に対しても挑戦します(ヨブ31:35-40)。

要約すれば、

ヨブ記 31 章には次のように書かれています。

総合的な防御、

そして道徳原則の遵守に関してヨブが表明した肯定。

さまざまな倫理基準を遵守することで個人の誠実さを強調し、

そして、厳しい精査を通じて達成される説明責任を強調します。

個人の正義の探求に関して示された神学的考察について言及することは、ヨブ記の中で苦しみについての視点を表す具体例です。

ヨブ記 31:1 わたしは自分の目で契約を結びました。ではなぜ私がメイドのことを考えなければならないのでしょうか？

ヨブは、女性を情欲の目で見ないという契約を自分の目で結ぶことによって、道徳的に純粋な人生を送るという自分の決意を主張します。

1. 自分自身と契約を結ぶ力

2. 道徳的純粋さの重要性

1. マタイ 5:27-28 - あなたは、「姦淫してはならない」と言われていたのを聞いたことがあるでしょう。しかし、私はあなたたちに言いますが、情欲を持って女性を見る者は皆、心の中ですでにその女性と姦淫を犯したのです。

2. 箴言 6:25 - 心の中で彼女の美しさを望んではいけないし、彼女のまつげであなたを捉えさせてはいけない。

ヨブ 31:2 神のどの部分が上から存在するのでしょうか。そして全能者が天から受け継いだものは何でしょうか？

この一節は、神のどの部分が上からのものであり、全能者からどのような相続物が上から受け取られるかを反映しています。

1. 主を知る喜び - 神を知ることの祝福と、神が私たちに何を提供してくださるかを見てみましょう。

2. 王国における私たちの立場を理解する - 神の王国における私たちの立場を認識することの重要性と、それが私たちの生活にどのような影響を与えるかについての研究。

1. 詩篇 16:5-6 主は私の選んだ分であり、私の杯です。あなたは私の運命を守っています。このセリフは私にとって心地よい場所に落ちました。確かに、私には素晴らしい遺産があります。

2. エレミヤ 32:38-41 彼らはわたしの民となり、わたしは彼らの神となる。私は彼らに一つの心と一つの方法を与えて、彼ら自身の利益と彼らの後に続く子供たちの利益のために、永遠に私を恐れるようにします。わたしは彼らと永遠の契約を結び、彼らに善を行うことに背を向けない。そして、私は彼らの心に私への恐れを植え付け、彼らが私から離れないようにします。私は彼らに良いことをすることに喜びを感じ、心を尽くし、魂を込めて、忠実にこの地に彼らを植えます。

ヨブ 31:3 滅びは悪者にではないでしょうか。そして不法行為を働いた者たちへの奇妙な罰？

ヨブは悪人の運命を肯定し、正義を求めます。

1: 神の正義は完全であり、悪人に対する神の罰は確実です。

2: 私たちは皆、自分の行動に責任があり、自分の選択の結果に直面することになります。

1: ローマ 6:23 - 罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

2: テサロニケ第二 1:5-10 - 私の福音が宣言しているように、これは神がイエス・キリストを通して人々の秘密を裁かれる日に起こります。

ヨブ 31:4 彼はわたしの道を見て、わたしの歩みをすべて数えておられるではないか。

この一節は神の全知と万物の主権的支配について語っています。

1. 神はすべてを見ておられる: 神の主権を理解する

2. 信仰の段階：神の摂理を受け入れる

1. 詩篇 139:1-4 - 主よ、あなたは私を調べ、私を知ってくださいました。

2. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。

ヨブ 31:5 もし私が虚栄心を持って歩いていたとしたら、あるいは私の足が欺瞞に急いでいたとしても。

ヨブは、虚栄心を持って歩いたり、欺きに走ったりして罪を犯したわけではないと嘆きます。

1. 虚栄心と欺瞞の危険性

2. 虚栄心と欺瞞の道から遠ざかる

1. 箴言 12:2 「善良な人は主から恵みを受けるが、邪悪な意図を持つ人は主から非難される。」

2. 詩篇 25:4-5 「主よ、あなたの道を私に知らせてください。あなたの道を私に教えてください。あなたの真実に私を導き、教えてください。あなたは私の救いの神だからです。私はあなたのために一日中待っています」 。」

ヨブ 31:6 神が私の誠実さを知ることができるように、私を均等に秤にかけてください。

この聖句は、神の前での人生における誠実さの重要性を強調しています。

1. 「誠実さの必要性: 生活のバランスを見つける」

2. 「誠実への神の呼びかけ：神の御前で私たちの人生を見つめる」

1. 箴言 11:1 - 「偽りの秤は主の忌まわしいものであるが、正しい重さは主の喜びである。」

2. ヤコブ 1:12 - 「試練を受けても毅然とした態度を保つ人は幸いです。その人は試練に耐えたとき、神が自分を愛する者たちに約束された命の冠を受けるからです。」

ヨブ記 31:7 もし私の歩みが道を外れ、私の心が私の目を追いかけ、私の手に傷がついたとしても、

ヨブは自分が罪を犯す可能性と悔い改めの必要性を認識しています。

1: 私たちは自分自身の弱さを認識し、悔い改めと強さを求めて主に立ち返らなければなりません。

2: 私たちは自分の欲望によって主の道から外れてはなりません。

1: ヤコブ 1:14-15 しかし、人は誰でも、自分の邪悪な欲望に引きずられ、誘惑されるとき、誘惑に遭います。そして、欲望は妊娠した後、罪を生み出します。そして罪が大きくなると死を生み出します。

2: 箴言 4:23-27 何よりも自分の心を守りなさい。あなたの行動はすべて心から出てくるからです。口から邪悪な発言をしないようにしてください。腐敗した話は口から遠ざけてください。目はまっすぐ前を見ましょう。視線を目の前に固定してください。自分の足で歩む道をよく考え、あらゆる道をしっかりと歩みましょう。右にも左にも曲がらないでください。悪から足を守ってください。

ヨブ 31:8 それなら、私が種を蒔いて、他の人に食べさせましょう。そう、私の子孫を根こそぎにさせてください。

ヨブは、自分が罪を犯したのであれば、子供を産む権利や労働の成果を享受する権利を否定されるべきであると宣言します。

1. 罪の結果: 蒔いたものをどのように刈り取るか

2. 神の目に正しく生きることの重要性

1. ガラテヤ 6:7-8 - だまされてはなりません。神は嘲笑されることはありません。人がまくものは、神も刈り取るからです。自分の肉に種を蒔く人は肉から腐敗を刈り取りますが、御霊に種を蒔く人は御霊から永遠の命を刈り取るからです。

2. 箴言 22:8 - 不正を蒔く者は災いを刈り取り、その怒りの杖は衰えるでしょう。

ヨブ記 31:9 わたしの心が女にだまされたとしたら、あるいは隣人の家の戸口で待ち構えていたとしても。

ヨブは罪の誘惑と、忠実であり続けるために罪を避けることの重要性を認識しています。

1. 「私たちの忠実さによる神の栄光」

2.「罪の誘惑と美徳の強さ」

1. ヤコブ 1:13-15 - 「誘惑されているとき、『私は神に誘惑されている』と誰も言ってはなりません。神が悪の誘惑を受けることはあり得ませんし、ご自身も誰も誘惑されないからです。しかし、人は誰でも、自分が誘惑するときに誘惑されます。 「人間は自分の欲望に誘惑され、誘惑されます。そして、欲望は妊娠すると罪を生み、罪は成長すると死を生み出します。」

2. 箴言 7:24-27 - 「見よ、わたしは自分の望みに従って歩み、自分の心を自分の道に定めた。わたしは呪いをもって命を乞い、口に罪を犯させなかった。わたしは聞き入れなかった」 」

ヨブ 31:10 それから、私の妻を他人にすりつぶさせ、他の人たちを彼女にひれ伏させてください。

この箇所はヨブが結婚生活における忠実さを貫いたことを物語っています。

1: 「結婚の誠実さ: 決意への呼びかけ」

2: 「忠実さによって結婚生活を維持する」

1: エペソ人への手紙 5:25-33 - キリストが教会を愛されたように、夫は妻を愛すべきであり、妻は夫を尊重すべきです。

2: 箴言 5:18-19 - 若い頃の妻を楽しみ、愛情深い鹿、優雅な雌鹿になりましょう。

ヨブ記 31:11 これは凶悪な犯罪だからです。そうです、裁判官によって罰せられるのは不法行為です。

この一節は、特定の犯罪の凶悪さと裁判官による罰の必要性について語っています。

1.「罪の重さ：正義の必要性を理解する」

2.「不正行為の結果: 不法行為に対する罰」

1. ローマ 6:23 - 罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

2. エゼキエル 18:20 - 罪を犯した魂は死ぬ。子は父の咎を負わず、父も子の咎を負わない。義人の正義は彼の上にあり、悪人の悪は彼の上にある。

ヨブ 31:12 それは破壊に至る火であり、私の増加したものをすべて根絶するであろう。

この一節は、私たちの財産をすべて破壊し、奪い去る可能性のある火について語っています。

1: 真の永続的な安全を提供できるのは神だけです。

2: 私たちはこの世のものに頼ることはできず、神に信頼しなければなりません。

1: マタイ 6:19-21 あなたがたは、虫とさびが滅び、盗人が押し入って盗む地上に自分のために宝を積んではなりません。むしろ、虫もさびも滅ぼさず、盗人が盗む場所である天に宝を積んでください。侵入して盗まないでください。あなたの宝があるところには、あなたの心もあるからです。

2: 詩篇 37:25 私は若かったが、今は年をとった。しかし、私は義人が見捨てられたり、その子供たちがパンを乞うのを見たことがありません。

ヨブ 31:13 もし、彼らが私と争ったときに、私が下男や女中の大義を軽蔑したとしたら、

この箇所は、召使いたちを公平に扱うというヨブの決意を物語っています。

1. 従業員を尊重し、尊厳を持って扱うことの重要性。

2. しもべたちに愛と思いやりを示す実際的な方法。

1. エペソ 6:5-9 - 奴隷の皆さん、キリストに従うのと同じように、敬意と恐れを持って、そして誠実な心をもって地上の主人に従いなさい。

2. コロサイ 4:1 - 主人たち、自分の奴隷たちに正しく公正なものを与えてください。なぜなら、あなたにも天に主人がいることを知っているからです。

ヨブ記 31:14 それでは、神がよみがえったら、私はどうすればよいでしょうか。彼が訪ねてきたら、何と答えればいいでしょうか？

ヨブは神と向き合うことの必然性と、神が到着したときに何をするかについて考えています。

1. 神に直面する準備: ヨブ 31:14 を振り返る。

2. 神に答える: ヨブ 31:14 に照らして自分自身を吟味する。

1. ローマ人への手紙 14:12 - それで、私たち一人一人は神に対して自分自身の説明をしなければなりません。

2. 伝道の書 12:14 - 神は、あらゆる業、あらゆる秘密の事柄、それが善であるか悪であるかにかかわらず、裁きを受けるからです。

ヨブ記 31:15 私を胎内に造った方が、彼を造られたのではないか。そして、子宮の中で私たちを形作ったのではありませんか？

この箇所では、ヨブとその敵の両方を創造したのは神であるという考えについて論じており、したがって神がすべてを支配していることを理解することの重要性が強調されています。

1. 神の主権: ヨブ 31:15 の含意を理解する

2. 人類の一致：ヨブについてのより深い考察 31:15

1. 詩篇 139:13-16

2. イザヤ書 44:2-5

ヨブ 31:16 わたしが貧しい人々の欲望を妨げたり、やもめの目を失くしたりしたなら、

ヨブは自分の義と誠実について熟考しており、ここで自分は貧しい人々に善を差し控えたり、やもめの目を失くさせたりしたことはないと述べています。

1. 寛大さの力: 他人の生活に変化をもたらすにはどうすればよいか

2. 弱い立場にある人への配慮: 思いやりへの招待

1. ヤコブ 2:15-17 - 兄弟や姉妹が薄着で毎日の食べ物にも欠けていて、あなたがたのうちの一人が彼らに、「体に必要なものは与えずに、安心して行きなさい。体を温めて満たしてください。」と言ったら、それは何の良いことですか？

2. イザヤ書 58:7-10 - 飢えた人たちにパンを分け与えたり、ホームレスの貧しい人たちを家に招き入れたりすることではないでしょうか。裸の人を見るとき、自分の肉体から身を隠すのではなく、彼を覆うためですか？

ヨブ 31:17 あるいは、私の一口を自分だけで食べたのに、父親のいない人はそれを食べなかった。

ヨブは慈善の重要性を認識しており、貧しい人々や父親のいない人々を助けるという自身の取り組みを共有しています。

1: 神はヨブのように、恵まれない人々に同情心と寛大さを示すよう私たちに呼びかけています。

2: 親切と慈善の行為を通して、私たちは神を敬い、信仰を示すことができます。

1: ヤコブ 1:27 - 父なる神の前に純粋で汚れのない宗教とは、苦悩している孤児や未亡人を訪ね、世から自分を汚さないようにすることです。

2: マタイ 25:35-36 - 私がお腹を空かせていたのに、あなたは食べ物を与え、喉が渇いていたのに飲み物を与え、見知らぬ私を歓迎してくれました。

ヨブ 31:18 (なぜなら、彼は幼い頃から父親と同じように私と一緒に育ち、私は母の胎内から彼女を導いてきたからです。)

この一節は、ヨブとその僕との間の特別な絆を説明しています。これは、ヨブが親と同じような配慮と指導を僕に与えたことを示唆しています。

1.「家族の絆：人間関係における親の役割」

2. 「神の愛の働き：自分自身と同じように他人を思いやる」

1. 箴言 22:6 - 子供をその進むべき道に訓練しなさい。たとえ年老いても、彼はそこから離れることはありません。

2. エペソ 6:4 - 父親の皆さん、子供たちを怒らせず、主の懲らしめと教えに従って育ててください。

ヨブ記 31:19 もし私が、衣服が足りなくて死ぬ人や、身を覆うものを持たない貧しい人を見たら、

この箇所は、困っている人々の世話をするヨブの献身について語っています。

1. 忠実な思いやり: 貧しい人々への配慮

2. 貧しい人々に奉仕するという神の呼びかけ

1. ヤコブ 1:27 - 父なる神の前に純粋で汚れのない宗教とは、苦悩している孤児や未亡人を訪ね、世から自分を汚さないようにすることです。

2. イザヤ書 58:7 - 飢えた人たちにパンを分け与えたり、ホームレスの貧しい人たちを家に招き入れたりすることではないでしょうか。裸の人を見るとき、自分の肉体から身を隠すのではなく、彼を覆うためですか？

ヨブ 31:20 もし彼の腰が私を祝福しなかったら、また私の羊の毛で暖をとっていなかったら。

ヨブは自分の所有物を忠実に管理し、それが他の人たちをどのように祝福したかを回想します。

1: 私たちは、自分自身の利益のためだけでなく、他の人を祝福するために、自分に託された財産を忠実に管理する必要があります。

2: 私たちは寛大であるよう努め、他の人、特に私たちを頼ってくれる人を第一に考えるべきです。

1: ルカ 12:42-48 - イエスは、私たちが神から与えられた資源を忠実に管理するべきだと教えています。

2: 使徒 20:35 - パウロは信者たちに寛大になり、他の人を第一に考えるよう勧めています。

ヨブ記 31:21 もし私が門の中で私の助けを見たとき、父親のいない人に対して手を上げたなら、

ヨブは、自分の悪行が裁かれることを知りながら、神とその命令に対する自分の誠実さと献身を嘆きます。

1. 神の命令を守る: 義にかなった生き方の模範としてのヨブ記 31:21

2. 弱い立場にある人を守ることの重要性: ヨブ記の中に強さを見つける 31:21

1. 詩篇 82:3-4: 弱い者と父親のいない者に正義を与えてください。苦しんでいる人々と貧しい人々の権利を維持します。弱者と困窮者を救います。彼らを悪者の手から救い出してください。

2. ヤコブ 1:27: 父なる神の前に純粋で汚れのない宗教とは、苦悩している孤児や寡婦を訪問し、世から自分を汚さないようにすることです。

Job 31:22 そして、私の腕が肩甲骨から落ち、私の腕が骨から折れます。

この箇所は、ヨブが自分の無実と正義に対する自信を強調しています。

1: 神は私たちの行動の最終的な審判者であり、神の前で義と謙虚さを保つことが私たちの責任です。

2: 私たちは常に自分の無実と正義に自信を持ち、神が私たちを正しく裁いてくださると信頼しなければなりません。

1: 箴言 16:2 人の道はすべてその人の目には清いですが、主はその霊を重んじられます。

2: ヘブライ人への手紙 4:12-13 なぜなら、神の言葉は生きていて活動しており、どんな両刃の剣よりも鋭く、魂と霊、関節と骨髄を突き刺し、人々の考えと意図を識別するからです。心臓。そして、どんな生き物も彼の目から隠されておらず、すべてが裸であり、私たちが説明しなければならない彼の目にさらされています。

ヨブ 31:23 神からの滅びは私にとって恐怖であり、彼の殿下のゆえに耐えることができませんでした。

ヨブは、神の滅びは彼にとって恐怖の源であり、神の偉大さの前に立つことができないと述べています。

1. 主への畏れ：神の力を尊重することを学ぶ

2. 神の主権を信頼する: 信仰を通じて恐怖を克服する

1. 詩篇 33:8 全地は主を恐れよ。世界中のすべての住民が彼に畏敬の念を抱きますように。

2. イザヤ書 12:2 見よ、神は私の救いです。私は信頼します、そして恐れません。主なる神は私の力であり、私の歌であり、私の救いとなってくださったからです。

ヨブ 31:24 もし私が金を私の希望としたり、あるいは純金に向かって「あなたは私の信頼です」と言ったとしても、

ヨブは神ではなく物質的な所有物に希望を置きました。

1. 「私たちの希望は金ではなく神にあるべきです」

2. 「富に信頼を置くことの危険性」

1. 箴言 11:28 「自分の富に頼る者は倒れる。しかし正しい者は緑の葉のように栄える。」

2. テモテ第一 6:17-19 「現代の金持ちは、傲慢にならず、富の不確かさに希望を置くのではなく、私たちに享受できるすべてのものを豊かに与えてくださる神に頼るように命じてください。彼らは善を行い、良い行いで豊かになり、寛大で分かち合い、真の命を掴むことができるように、将来の良い基盤として自分の宝を蓄えなければなりません。」

ヨブ記 31:25 もしわたしの富が大きく、手に多くのものを得て喜んだとしても、

ヨブは自分の過去の行動を振り返り、もし自分の富や所有物を喜んでいたとしたら、それは間違っていただろうと認識します。

1. 富を喜ぶことの危険性

2. 満足の価値

1. ピリピ 4:11-13 - 私は困っていることについて話しているのではありません。私はどんな状況でも満足できることを学んだからです。

2. マタイ 6:24-25 - 誰も二人の主人に仕えることはできません。一方を憎んで他方を愛するか、一方に専念して他方を軽蔑するかのどちらかだからです。神とお金に仕えることはできません。

ヨブ記 31:26 もしわたしが、輝く太陽や、明るさの中を歩く月を見たら、

この一節は自然の美しさと神とのつながりについて語っています。

1. 創造は畏怖の念を抱かせるものです: 自然の中に神の驚異を発見する

2. 天の威厳：神の栄光を振り返る

1. 詩篇 19:1-4

2. ローマ人への手紙 1:20-22

ヨブ 31:27 わたしの心はひそかに誘惑され、あるいはわたしの口は手に口づけをした。

ヨブは、神のご意志に反する行動をする誘惑に駆られたことを認め、自分自身の人間の弱さを認めています。

1. 誘惑の力: 人生における誘惑に打ち勝つ方法

2. 自分の弱さを認める：神の強さの必要性を認める

1. コリント人への第一の手紙 10:13 - 人類に共通する誘惑以外に、あなたを襲った誘惑はありません。しかし神は忠実です。神はあなたが耐えられないほど誘惑されることを許しません。しかし，誘惑に遭ったときは，あなたがそれに耐えられるように，抜け出す道も備えてくださいます。

2. ヤコブ 1:14-15 - しかし、人は誰でも、自分の邪悪な欲望に引きずられ、誘惑されるときに誘惑されます。そして、欲望は妊娠した後、罪を生み出します。そして罪が大きくなると死を生み出します。

ヨブ記 31:28 これもまた、裁判官によって罰せられるべき咎であった。なぜなら、私は上にある神を否定すべきだったからである。

ヨブは神の前で自分の罪を認め、罰を受けるに値すると告白します。

1. 告白の力: 悔い改めがどのように回復をもたらすか

2. 主への畏れ: 義への招き

1. イザヤ書 55:7 悪者は自分の道を捨て、不義の人は自分の考えを捨てなさい。そして彼を主に立ち返らせなさい。そうすれば主は彼を憐れんでくださるでしょう。そして私たちの神に、彼は豊かに赦してくださいます。

2. 詩篇 51:17 神の犠牲は打ち砕かれた霊です。打ち砕かれて悔いた心です、神よ、あなたは軽蔑されません。

ヨブ 31:29 もし私を憎んでいた者の滅びを喜んでいたとしたら、あるいは悪が彼を見つけたときに自分を奮い立たせたとしたら、

この箇所は、敵だった人々の滅びを喜ぶのではなく、むしろ憐れみを示すことについて語っています。

1. 「慈悲の力: 憎しみに直面しても愛を示す」

2.「もう片方の頬を向ける：敵にどう対処するか」

1. ルカ 6:27-36

2. ローマ人への手紙 12:17-21

ヨブ記 31:30 また、私は彼の魂に呪いを願って罪を犯したことはありません。

ヨブは他人に害を及ぼすことを望んでいないという自分の無実を主張します。

1. 純潔の祝福: ヨブに関する研究 31:30

2. 悪口を慎む: ヨブの言葉の力

1. 詩篇 19:14 - 私の岩、私の救い主よ、私の口の言葉と私の心の瞑想があなたの目に受け入れられますように。

2. ヤコブ 3:10 - 同じ口から祝福と呪いが生まれます。兄弟たち、このようなことはあってはならないのです。

ヨブ 31:31 もしわたしの幕屋の人たちが、「ああ、わたしたちが彼の肉を食べていればよかったのに」と言わなかったら。私たちは満足することができません。

この聖句は、友人たちから批判されたときでさえ、ヨブが神を信頼していたことが分かります。

1.「神の計画への信頼: ヨブからの教訓」

2.「信仰を貫きなさい: ヨブの物語」

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. ヘブライ 11:1 - さて、信仰とは、望んでいる事柄を保証するものであり、目に見えない事柄を確信するものです。

ヨブ 31:32 見知らぬ人は路上に泊まらなかったが、私はその旅人に戸を開けた。

ヨブは旅行者に扉を開き、滞在場所を確保しました。

1. この世界では私たちは皆他人であり、お互いを気遣う必要があります。

2. 私たちは、困っている人たちに対するもてなしのヨブの模範に倣うべきです。

1. エペソ人への手紙 4:32 - 「キリストによって神があなたがたを赦してくださったように、互いに親切にし、同情心を持ち、互いに赦し合いなさい。」

2. ローマ 12:13 - 「困っている主の民に分け与えなさい。もてなしの精神を実践しなさい。」

ヨブ 31:33 もし私がアダムのように、自分の咎を胸に隠して、自分の罪を隠したとしたら、

ヨブは自分の罪を認め、謙虚に罪を告白します。

1. 罪を隠すことの結果

2. 罪を告白する知恵

1. 詩篇 32:5 - 私はあなたに対する自分の罪を認めました、そして私の咎を隠しませんでした。私は、自分の罪を主に告白します、と言いました。そしてあなたは私の罪の不法行為を赦してくださいました。

2. 箴言 28:13 - 自分の罪を隠す者は繁栄しない。しかし、告白して罪を捨てる者は憐れみを受けるであろう。

ヨブ 31:34 私は大群衆を恐れたのでしょうか、それとも家族の軽蔑に恐れをなしたのでしょうか、黙って戸から出ませんでした。

ヨブは他人との関わりにおいて無実を表明し、いかなる有罪の告発に対しても訴訟を起こします。

1: たとえそれが他人の評価に直面することを意味するとしても、私たちは自分の行動とその結果に常に留意すべきです。

2: 神は私たちに、他人をどのように扱うかを選択する自由意志を与えました。私たちは自分の選択を常に意識し続けなければなりません。

1: マタイ 7:12 - それゆえ、あなたがたは、人にしてほしいと願うことはすべて、人にしなさい。これが律法と預言者だからである。

2: ローマ人への手紙 12:18 - できることなら、あなたがたのうちにある限り、すべての人と平和に暮らしてください。

ヨブ記 31:35 ああ、あの人なら私の言うことを聞いてくれるでしょう。見よ、私の願いは、全能の神が私に答えてくださること、そして私の敵が本を書いたことである。

ヨブは神に祈りを聞き届けてもらい、敵対者に本を書いてもらうことを切望しています。

1. 祈りの力：仕事への憧れを理解する

2. 答えられない祈り：神のタイミングに頼ることを学ぶ

1. ヤコブ 5:13-18 - あなたたちの中に苦しんでいる人はいますか。彼に祈ってもらいましょう。陽気な人はいますか？彼に賛美を歌わせてください。

2. 詩篇 143:1-6 - 主よ、私の祈りを聞いてください。私の願いを聞いてください！あなたの忠実さ、そしてあなたの義によって私に答えてください。

ヨブ 31:36 わたしは必ずそれを肩に担ぎ、冠として結びつけるつもりです。

ヨブは自分の誠実さを肯定し、自分が犯したあらゆる悪を引き受け、それを王冠として身につけると宣言します。

1.「謙虚の冠：自分たちの間違いを受け入れる」

2.「責任を取ることの美しさ」

1. ヤコブ 4:6-7 - 「しかし、神はさらに多くの恵みを与えてくださいます。だから、神は高ぶる者には反対しますが、謙虚な者には恵みを与えます。だから、あなたがたは神に服従しなさい。悪魔に抵抗しなさい。そうすれば悪魔はあなたから逃げます。」

2. 箴言 16:18 - 「高慢は滅びに先立ち、高慢な精神は堕落に先立つ。」

ヨブ 31:37 私は自分の歩数を彼に宣言します。王子のように私は彼の近くに行きたいと思います。

ヨブは神に近づき、自分の行動や行いを説明したいという願望を表明しています。

1. 告白と内省の力

2. 謙虚に神に近づく

1. ヤコブ 5:16 - 自分の罪を互いに告白し、癒されるように互いに祈りなさい。

2. ルカ 18:9-14 - イエスは、神に祈っている謙虚な徴税人のたとえ話をされました。

ヨブ記 31:38 もしわたしの地がわたしに対して叫び、あるいはその溝が同じように不平を言うとしても、

この一節は、ヨブが自分の土地を世話する責任について考えていることを物語っています。

1. 管理の心を育てる: ヨブの模範から学ぶ

2. 与える喜び: 寛大さは私たちの生活をどのように変えることができるか

1. 詩篇 24:1 - 地は主のもの、その中のすべてのもの、世界、そしてそこに住むすべてのもの。

2. 1 コリント 4:2 - さらに、管理人には忠実であることが求められます。

ヨブ記 31:39 もし私がお金を持たずにその果実を食べたり、その所有者に命を失わせたりしたとしたら、

ヨブは自分の潜在的な罪を振り返り、無償で他人の生計を奪ったのではないか、あるいは他人の命を奪ったのではないかと考えます。

1: 誰もが隣人に敬意と優しさを持って接する責任があります。

2: 私たちは自分の行動に対して正直で責任を持ち、自分の選択の結果を喜んで受け入れなければなりません。

1: ヤコブ 4:17 - ですから、なすべき正しいことを知っていながらそれを実行しない者は、その人にとってそれが罪なのです。

2: エペソ 4:28 - 盗人はもう盗むのではなく、困っている人に何かを分け与えることができるように、自分の手で正直に働いて働かせてください。

ヨブ記 31:40 小麦の代わりにアザミを育て、大麦の代わりにザルを育てましょう。ヨブの言葉は終わります。

ヨブは私たちに苦しみを受け入れて神を信頼するように教えています。

1: なぜ私たちの人生に苦しみが訪れるのか理解できないかもしれませんが、私たちは神を信頼し、それを受け入れなければなりません。

2: 人生が不公平に見えるときでも、主は私たちの避け所であり、慰めです。

1: 詩篇 46:1-2 「神は私たちの避け所であり、力であり、困難の中に常に存在する助けです。ですから、たとえ地が崩れ、山が海の心に落ちても、私たちは恐れることはありません。」

2: ローマ人への手紙 8:18 「私たちの今の苦しみは、私たちの内に現される栄光に比べれば価値がないと思います。」

ヨブ記 32 章では、ヨブとその友人たちの会話を黙って聞いていたエリフという新しい登場人物が登場します。エリフはヨブの友人たちがヨブに反論できないことに不満を抱き、声を上げることを決心する。

第 1 段落: 前回の話し合いに同席していた若者エリフは、ヨブに対して説得力のある議論を提供できなかったことに対するヨブの友人に対する不満を表明する。彼は、年配の男性に比べて自分が若々しいため、話すことを控えていたと述べています(ヨブ32:1-6)。

第 2 段落: エリフは、知恵は神から来るものであり、年齢は必ずしも理解力に等しいわけではないと信じていると説明します。彼は、自分は神の霊に満たされており、自分の洞察を分かち合いたいと思っていると主張します（ヨブ 32:7-22）。

要約すれば、

ヨブ記 32 章には次のように書かれています。

導入、

そしてエリフはヨブの友人たちの不適切な対応に対して不満を表明した。

年齢は必ずしも知恵と同義ではないことを強調することで、若々しい視点を強調し、

そして、霊的な導きを主張することによって得られる神聖なインスピレーションを強調します。

ヨブ記の中で苦しみについての視点を表す新しい声の導入に関して示された神学的考察について言及します。

ヨブ 32:1 それで、この三人はヨブに答えるのをやめた。ヨブは自分の目には義人であったからである。

ヨブ自身の目には正しかったので、三人は何も答えることができませんでした。

1: ヨブのように、私たちは謙虚であり、謙虚に神の御心に従わなければなりません。

2: 私たちは自分自身に自信を持ちすぎて、他の人の知恵に耳を傾けられないように注意しなければなりません。

1: 箴言 3:5-6 「心から主を信頼しなさい。自分の理解力に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださる。」

2: ヤコブ 1:19-20 「愛する兄弟たち、このことを知ってください。人はみな、聞くのを早くし、話すのを遅く、怒るのを遅くしなさい。人の怒りは神の求める義を生み出さないからです。」

ヨブ 32:2 そのとき、ラムの血族であるブズ人バラケルの子エリフの怒りが燃え上がった。ヨブは神ではなく自分を正当化したので、ヨブに対して怒りが燃え上がった。

エリフの怒りは、神ではなく自分を正当化したヨブに対して燃え上がりました。

1. たとえ理解が難しい場合でも、私たちは常に神を第一に考え、神の正義を信頼しなければなりません。

2. ヨブの物語は、私たちに主の前にへりくだり、主の御心に満足することを教えています。

1. ローマ 12:1-2 - 「ですから、兄弟たち、神の憐れみによって、私はあなたたちにお願いします。あなたたちの体を、神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとしてささげること、それがあなたたちの霊的な崇拝です。この世界では、しかし、あなたの心を一新することによって変えられ、それによって、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試すことによって識別できるようになるのです。」

2. ヤコブ 4:6-10 - 「しかし、神はさらに恵みを与えます。だから、神は高ぶる者に敵対しますが、謙虚な者には恵みを与えます。だから、あなたがたは神に服従しなさい。悪魔に抵抗しなさい。そうすれば悪魔はあなたから逃げます。」神に近づきなさい、そうすれば神はあなたに近づいてくださるでしょう。罪人よ、手を清めなさい。二心のあなたよ、心を清めなさい。惨めで嘆き、泣きなさい。笑いを悲しみに、喜びを憂鬱に変えましょう。謙虚に。あなたがた自身を主の前に置けば、主はあなたがたを高めてくださるであろう。」

ヨブ 32:3 また、ヨブの三人の友人に対しても、彼らは答えを見つけられず、ヨブを非難したので、彼の怒りは燃え上がった。

ヨブの3人の友人は、質問に答えられず、ヨブを非難したことに腹を立てていました。

1. 神の恵みと慈悲は無限です

2. 神は主権者であり、神の計画は完璧です

1. ローマ 5:8 - しかし、神はこの点で私たちに対するご自身の愛を明らかにしています。私たちがまだ罪人であったとき、キリストは私たちのために死んでくださいました。

2. エペソ 2:4-5 - しかし、憐れみ豊かな神は、私たちに対する大きな愛のゆえに、たとえ私たちが罪を犯して死んでいたときでさえ、私たちをキリストとともに生かしてくださったのです。あなたが救われたのは恵みによるのです。

ヨブ 32:4 さて、エリフはヨブが話すまで待っていた。彼らは自分より年上だったからである。

エリフはヨブと長老たちが話すまで待って話した。

1: 年上で経験豊富な人々の知恵を尊重することが重要です。

2: 忍耐は美徳です - 自分の考えを共有したいと思っているときでも、他の人の意見を尊重しなければなりません。

1: 伝道者の書 5:2 「口を軽率に言ってはいけません。また、神の前で何かを言おうとして心を急いではなりません。神は天におられ、あなたは地におられるからです。ですから、あなたの言葉は少なくしなさい。」

2: 箴言 15:23 - 「人は口の答えによって喜びを得る。時が来たら発せられる言葉、それはなんと素晴らしいことだろう。」

ヨブ記 32:5 エリフは、この三人の口に答えがないのを見て、怒りが燃え上がった。

三人の男が何も言い返さないのを見てエリフの怒りが燃え上がった。

1: 私たちは自分の意見に集中するあまり、他の人の知恵に耳を傾けないように注意しなければなりません。

2: 指導の一種であるため、修正を喜んで受け入れ、批判を受け入れる姿勢を持たなければなりません。

1: 箴言 12:1 - 規律を愛する者は知識を愛するが、矯正を嫌う者は愚かである。

2: ヤコブ 1:19 - 親愛なる兄弟姉妹の皆さん、次のことに注意してください。誰もがすぐに聞き、ゆっくりと話し、ゆっくり怒るべきです。

ヨブ 32:6 ブズ人バラケルの子エリフは答えて言った、「わたしは若いのに、あなたがたはもう年をとっている。だから私は怖くて、あなたに私の意見を見せたくなかったのです。

ブズ人バラケルの息子エリフは、自分と話し相手との年齢差に怯え、意見を言うのをためらっていたことを明かしています。

1. 神は私たちに、逆境に直面しても勇気を持って真実を語るよう呼びかけています。

2. 自分の意見を表明する際に、年齢や立場に怯えるべきではありません。

1. ヨシュア記 1:6-9 - 強く勇敢でありなさい。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられるからです。

2. 箴言 28:1 - 悪人は誰も追わないと逃げるが、正しい人はライオンのように大胆です。

ヨブ記 32:7 私は言いました、「日は語り、多くの年は知恵を教えるはずです。」

この聖句は、経験と時間の経過を通じて知恵が得られることを示唆しています。

1: 知恵は経験から得られる

2: 理解を得るための鍵は忍耐です

1: ヤコブ 1:5 - あなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、その人は神に求めなさい。神はとがめられることなくすべての人に惜しみなく与えてくださるでしょう。そうすれば、それは与えられるでしょう。

2: 箴言 4:7 - 知恵の始まりはこうです。知恵を得る、そして得られるものは何でも、洞察力を得るのです。

ヨブ 32:8 しかし、人間の内には霊があり、全能者の霊感が彼らに理解を与えます。

エリフは人間の霊の重要性と、理解をもたらすのは神の霊感であると語ります。

1. 人間の中にある精神：全能者の霊感に頼る

2.神のインスピレーションによる理解

1. ヨハネ 16:13 - 真理の御霊が来るとき、彼はあなたをすべての真理に導きます。

2. ローマ 8:14 - 神の御霊に導かれる者は皆、神の子だからです。

ヨブ 32:9 偉人が必ずしも賢いわけではありません。老人も判断力を理解していません。

この一節は、知恵や理解力は年齢や社会的地位によって必ずしも高まるわけではないことを強調しています。

1: 知恵は、あなたが生きてきた年数や人生で達成した地位では見つかりません。

2: 知恵は神から来るものであり、年齢や社会的地位によって決まるものではないことを認識しなければなりません。

1: ヤコブ 1:5 - 「あなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、その人は、とがめられることなくすべての人に惜しみなく与えてくださる神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。」

2: 箴言 9:10 - 「主を恐れることは知恵の始まりであり、聖なる方についての知識は洞察力です。」

ヨブ記 32:10 そこで私は言った、「私の言うことを聞いてください。」私の意見も紹介します。

ヨブ記 32:10 はヨブが自分の意見を表明する内容です。

1: 私たちは皆、時間をかけて自分の意見を表明すべきです。

2: 他人の意見に耳を傾けることを学ぶことは、私たちの世界を理解する上で不可欠です。

1: ヤコブ 1:19 - 愛する兄弟たち、このことを知ってください。すべての人は、聞くのが早く、話すのが遅く、怒るのが遅いようにしましょう。

2: 箴言 18:2 - 愚か者は理解することに喜びを感じず、自分の意見を表明することだけを楽しみます。

ヨブ記 32:11 見よ、私はあなたの言葉を待ちました。あなた方が何を言うべきかを探している間、私はあなたの理由に耳を傾けました。

ヨブは友人たちが何か言いたいことを考えている間、注意深く話を聞いていました。

1) 他人の話を聞き、忍耐強くいることの重要性。

2) 急いで話さず、アドバイスを提供する前に話を聞いてください。

1) ヤコブ 1:19 - 「愛する兄弟たち、このことを知ってください。すべての人は、聞くのが早く、話すのが遅く、怒るのが遅いようにしなさい。」

2) 箴言 18:13 - 「聞く前に答えるなら、それはその人の愚かさであり、恥である。」

ヨブ 32:12 そうです、私はあなたがたに世話をしましたが、見よ、あなたがたの中でヨブを説得したり、彼の言葉に答えたりした人は一人もいませんでした。

ヨブの 3 人の友人は誰も彼の質問に答えられず、説得力のあるアドバイスを与えることもできませんでした。

1. 他人の話を聞くことの重要性

2. 賢明な助言の必要性

1. 箴言 11:14 - 助言者がいないところには、民は倒れる。しかし、助言者が多ければ安全である。

2. ヤコブ 1:5 - もしあなたがたの中に知恵のない人がいるなら、その人は神に求めなさい。神はすべての人に惜しみなく与え、非難することはありません。そしてそれは彼に与えられるであろう。

ヨブ記 32:13 「わたしたちは知恵を見つけた。人間ではなく、神が彼を押し倒すのだ。」と言わないように。

この一節は、知恵は人間によって発見されるのではなく、むしろ神がそれを知ることを許可するものであることを示唆しています。

1. 神の知恵を発見する

2. 知恵は上から来るものであることを認識する

1. イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われる。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いのです。

2. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解力に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

ヨブ 32:14 さて、彼は私に対して言葉を向けていません。私もあなたの言葉で彼に答えません。

この箇所は、ヨブが友人たちに議論で答えることを拒否したことについて語っています。

1. 批判に対しては、防御するのではなく、優雅さと理解を持って対応するように注意する必要があります。

2. たとえ自分が正しい場合でも、愛と優しさをもって他の人に応えることが重要です。

1. エペソ人への手紙 4:31-32 - 「すべての恨み、怒り、怒り、叫び声、中傷を、すべての悪意とともに、あなたがたから遠ざけましょう。互いに親切にし、心を優しくし、キリストにあって神があなたがたを赦してくださったように、互いに赦し合いなさい」 。」

2. コロサイ 3:12-14 「それでは、神に選ばれた者として、聖で愛される者として、思いやりの心、優しさ、謙虚さ、柔和、忍耐を身に着けて、互いに忍び合い、もし誰かが他の人に対して不満を持っているなら、赦しなさい」 」

ヨブ 32:15 彼らは驚いて、それ以上答えず、話すのをやめた。

ヨブが話していた人々は彼の言葉に圧倒されて、何も反応せず、話すのをやめました。

1. 神の言葉は力強いので、軽視すべきではありません。

2. 知恵を持って話し、言葉の影響力に注意してください。

1. 箴言 15:7 - 「賢者の唇は知識を広めたが、愚か者の心はそうではない。」

2. ヤコブ 3:5-6 - 「舌も小さな部分ですが、偉大なことを誇っています。このような小さな火で森が燃え上がるとは、何と大きなことでしょう。舌は火であり、不義の世界です。」 . 舌は私たちのメンバーの間で設定され、体全体を汚し、生涯を通じて火をつけられ、そして地獄によって火をつけられます。」

ヨブ 32:16 私が待っていると、（彼らは何も言わず、立ち止まって、それ以上答えなかったので）

ヨブは友人たちが話すのをやめて返答するのを待っていましたが、彼らは沈黙したままでした。

1: 友人の助けの必要性に直面して、私たちは決して沈黙してはなりません。

2: 困っている人たちには、いつでも喜んで慰めや支援の言葉をかけるべきです。

1: ヤコブ 1:19 - 誰もが、すぐに聞き、ゆっくりと話し、ゆっくり怒るべきです。

2: 箴言 25:11 - 適切に語られる言葉は、銀の台座に置かれた金のリンゴのようなものです。

ヨブ記 32:17 私は言った、「わたしも自分の意見に答えよう。自分の意見も述べよう。」

エリフは答えて自分の意見を表明する決意をしています。

1. 自分の考えや言葉に責任を持つ

2. 信念と自信を持って話す

1. 箴言 16:24 - 心地よい言葉は蜂の巣のようなもので、魂に甘く、骨に健康を与えます。

2. エペソ 4:29 - 堕落させるような話をあなたの口から出してはなりません。ただ、聞く人たちに恵みを与えるために、その場に応じて築き上げるのに役立つような話だけをしてください。

ヨブ記 32:18 なぜなら、私は物質で満ちており、私の内なる霊が私を束縛しているからです。

ヨブ 32:18 のこの一節は、ヨブが物質で満たされ、霊が彼を束縛しているときに感じている心の葛藤を明らかにしています。

1. どんなに困難であっても、神は常に私たちの闘いに臨在してくださいます。

2. 内なる葛藤の時には、忘れずに神の導きを求めてください。

1. コリント人への第二の手紙 12:9 - 「そして彼は私に言った、『わたしの恵みはあなたにとって十分である、というのは、わたしの力は弱さの中でこそ完全にされるからである。だから、わたしは、キリストの力が拠り所となるように、むしろ喜んで自分の弱さを誇りたい』自分。"

2. イザヤ書 40:29 - 「神は弱い者に力を与え、力のない者に力を増し加えられる。」

ヨブ記 32:19 見よ、わたしの腹は口のないぶどう酒のようだ。新しいボトルのように破裂する準備ができています。

ヨブは自分自身を、通気口がないために今にも破裂しそうなワインに例えています。

1. 人生のプレッシャー: 健康的な方法でストレスに対処する方法

2. いつ手放すべきかを知る：人生が圧倒されたときに平和を見つける

1. ローマ人への手紙 8:18-25 - 栄光の希望

2. 詩篇 46:10 - 静まって、私が神であることを知りなさい

ヨブ記 32:20 私は元気を取り戻すために話します。唇を開いて答えます。

ヨブは話してリフレッシュできるようになることを切望しています。

1. 話すことの心地よさ: オープンさの中でリフレッシュする方法

2. 信仰を声に出す力: 祈りの強さを発見する

1. ヤコブ 5:13-16 - あなたたちの中に、困っている人はいますか。彼は祈るべきだ。幸せな人はいますか？彼に賛美の歌を歌わせてください。

2. 詩篇 19:14 - 主よ、私の岩、私の救い主よ、私の口の言葉と私の心の瞑想があなたの目に喜ばれますように。

ヨブ 32:21 どうか、人の人格を受け入れないでください。また、人にお世辞を与えるような称号も与えないでください。

ヨブは人々からのえこひいきやお世辞を受け入れないよう人々に懇願しています。

1. お世辞の危険性: 人間の意見から神からのアドバイスを見分ける方法

2. 謙虚さの力: お世辞の誘惑を拒否する

1. 箴言 16:18-19: 高慢は滅びの前にあり、高慢な精神は堕落の前にあります。高慢な者たちと戦利品を分け合うよりも、貧しい者たちに対して謙虚な精神で接するほうがよいのです。

2. ヤコブ 3:13-18: あなたたちの中で、賢くて理解力のある人は誰ですか。彼の良い行いによって、彼は柔和な知恵の中で自分の行いを示しましょう。しかし、心の中に激しい嫉妬や利己的な野心を抱いているなら、自慢したり、真実を偽ったりしないでください。

ヨブ 32:22 わたしは、お世辞を言うべきではないことを知っています。そうすれば、私のメーカーはすぐに私を連れ去ってしまうでしょう。

ヨブは、それが神を不快にさせることを知っているので、他人に媚びたりしません。

1. 他者との交流において正直であることの重要性。

2. 神は私たちの関係において謙虚さと誠実さをどのように評価されるか。

1. 箴言 12:22 - 嘘をつく唇は主にとって忌まわしいものですが、忠実に行動する人は主の喜びです。

2. ヤコブ 3:13-18 - あなたたちの中で、知恵があり理解力のある人は誰ですか。彼の良い行いによって、彼は柔和な知恵の中で自分の行いを示しましょう。

ヨブ 33 章では、エリフがヨブへの返答を続け、自分が神を代表して語っていると主張し、ヨブの苦しみについて異なる視点を提供していることが特徴です。

第 1 段落: エリフはヨブに直接語りかけ、彼の言葉に注意深く耳を傾けるよう促します。彼は知恵と理解をもって話すだろうと主張します(ヨブ33:1-7)。

第 2 段落: エリフは神の前で無実であるというヨブの主張に反論する。彼は、神はどんな人間よりも偉大であり、夢や幻を通してなど、さまざまな方法で個人とコミュニケーションをとっていると主張します(ヨブ33:8-18)。

第 3 段落: エリフは、神は個人を滅びの淵から取り戻すための懲らしめの手段として苦しみを用いられることを強調します。彼は、痛みや苦しみは神が人の魂を滅びの道から守る手段として役立つ可能性があると示唆しています(ヨブ33:19-30)。

第 4 段落: エリフはヨブに、罪を犯したのであればその悪行を告白するよう勧めます。神は憐れみ深く、心から悔い改める者たちを進んで赦してくださると彼は保証します(ヨブ33:31-33)。

要約すれば、

ヨブ記 33 章には次のように書かれています。

続き、

そして苦しみの背後にある目的と悔い改めの必要性についてエリフが表明した見解。

神が人間と対話するさまざまな方法を強調することで、神聖なコミュニケーションを強調し、

そして、個人の成長の手段として苦しみを示唆することによって達成される精神的な規律を強調します。

ヨブ記の中で苦しみについての視点を表す具体例として、別の視点を提供することに関して示された神学的考察について言及する。

ヨブ 33:1 したがって、ヨブよ、わたしはあなたに祈り、わたしの言葉を聞き、わたしのすべての言葉に耳を傾けてください。

ヨブはエリフの演説と知恵の言葉に耳を傾けます。

1: 知恵はさまざまな形で存在するため、時間をかけてさまざまな知恵の源に耳を傾けることが重要です。

2: 他の人の話に耳を傾け、心を開くことから貴重な教訓を学ぶことができます。

1: 箴言 2:1-6 - わが子よ、もしあなたがわたしの言葉を受け入れ、わたしの戒めを大切にし、知恵に耳を傾け、心を理解しようとするなら。そうです、もしあなたが洞察力を求め、理解のために声を上げるなら、銀のようにそれを探し、隠された宝を探すかのように探し出すなら、あなたは主への畏れを理解し、神の知識を見出すでしょう。

2: ヤコブ 1:19-20 - 愛する兄弟たち、このことを知ってください。すべての人は、聞くのが早く、話すのが遅く、怒るのが遅いようにしなさい。人間の怒りは神の義を生み出さないからです。

ヨブ記 33:2 見よ、今、わたしは口を開き、わたしの舌が口の中で話している。

この箇所はヨブが口を開いて舌で話す様子を描いています。

1. 言葉の力 – 私たちが話す言葉が私たちの人生にどのような影響を与えるか。

2. 命を語る - 命と励ましの言葉を話す力。

1. 箴言 18:21 - 死も命も舌の力にあり、舌を愛する者はその実を食べる。

2. エペソ 4:29 - 堕落させるような話をあなたの口から出してはなりません。ただ、聞く人たちに恵みを与えるために、その場に応じて築き上げるのに役立つような話だけをしてください。

ヨブ記 33:3 わたしの言葉はわたしの心の正しさによるものであり、わたしの唇は知識をはっきりと語るものである。

ヨブは、正直に、そして明確に話すことの重要性を強調しています。

1. 正しいスピーチの力 - 私たちの心の誠実さを反映する言葉を使用します。

2. 正直な言葉の影響 - 正直に話すことの重要性を理解します。

1. 詩篇 15:2 - 正しく歩み、義を行い、心の中で真実を語る者。

2. 箴言 12:17 - 真実を語る者は正義を語るが、偽りの証人は欺瞞を示す。

ヨブ 33:4 神の霊が私を造り、全能者の息が私に命を与えてくれました。

ヨブは、神が自分の人生とそれに含まれるすべてに対して責任があることを認めています。

1. 命の息吹：神からの命の贈り物を祝う

2. 神の霊: 創造における私たちの目的を理解する

1. 創世記 2:7 - そして主なる神は土の塵で人を形作り、その鼻に命の息を吹き込まれた。そして人間は生きた魂となった。

2. ヨハネ 4:24 - 神は霊です。そして神を崇拝する者は、霊と真理によって神を崇拝しなければなりません。

ヨブ記 33:5 もし答えられないなら、私の前で言葉を整え、立ちなさい。

ヨブは質問に対する答えを求め、組織的な対応を求めています。

1: 私たちが神とコミュニケーションをとるときは、秩序正しく、組織的な方法でコミュニケーションをとらなければなりません。

2: 神に答えを求めるとき、私たちは組織的かつ論理的に答える準備ができていなければなりません。

1: 箴言 15:28 - 「義人の心は答え方を研究するが、悪人の口は悪を注ぎ出す。」

2: ヤコブ 1:19-20 - 「愛する兄弟たち、これを知ってください。人はみな、聞くのを早くし、話すのを遅く、怒るのを遅くしなさい。人の怒りは神の求める義を生み出さないからです。」

ヨブ記 33:6 見よ、わたしはあなたの願いに従い、神に代わって、粘土から造られたのである。

神は粘土からヨブを創造し、神の代わりにいます。

1. 神の謙虚さ：神が謙虚に私たちを粘土から造られることを選んだことを知ることは、私たち自身がもっと謙虚に生きるのに役立ちます。

2. 創造の贈り物: 神は私たちに命の贈り物と、粘土から形成される特権を与えてくださいました。

1. 詩篇 139:14 - 私は恐ろしいほどに素晴らしく造られているので、あなたをほめます。あなたの作品は素晴らしいです。私の魂はそれをよく知っています。

2. 創世記 2:7 - それから主なる神は土の塵で人を造り、その鼻に命の息を吹き込まれたので、人は生き物となった。

ヨブ 33:7 見よ、わたしの恐怖があなたを怖がらせることはなく、わたしの手があなたに重くかかることもない。

神はヨブに、恐怖をもたらしたり、重荷を負わせたりすることはないと保証しています。

1. 神の慰めの約束 - 困難な時に神の愛と保護がどのように私たちに平安と強さをもたらしてくれるのか。

2. 神の強さは私たちの盾 - 神の力を使って、この世の困難から私たちを守る方法。

1. 詩篇 23:4 - たとえ死の影の谷を歩いても、私は悪を恐れません。あなたが私と一緒にいるからです。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めてくれます。

2. イザヤ書 41:10 - ですから、恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

ヨブ 33:8 確かに、あなたはわたしの耳にお語りになり、わたしはあなたの言葉の声を聞いてこう言いました。

神は御言葉を通して私たちに語りかけます。

1: 神が御言葉を通して私たちに語られるとき、私たちは注意を払い、耳を傾けなければなりません。

2: 私たちは時間をかけて、神が言っていることと、それが私たちの人生にどのように当てはまるかを熟考する必要があります。

1: 箴言 8:34-35 - わたしの言うことを聞き、毎日門番で見張り、ドアのそばで待っている人は幸いです。わたしを見つける者は、命を見出し、主から恵みを受けるからです。

2: 詩篇 25:4-5 - 主よ、あなたの道を私に知らせてください。あなたの道を教えてください。あなたの真実に私を導き、教えてください。あなたは私の救いの神だからです。あなたのため、私は一日中待っています。

ヨブ 33:9 私は違反がなく清く、無実です。私にも不正はありません。

ヨブは自分の無実と罪の欠如を肯定し、自分に咎がないことを強調します。

1. 逆境に直面しても無実を主張する力

2. 私たちに対する神の裁きを信頼することを学ぶ

1. イザヤ書 54:17 - あなたに対して作られた武器は成功しません。そして、裁きにおいてあなたに対して立ち上がるすべての舌を、あなたは非難するであろう。これは主の僕たちの遺産であり、彼らの義はわたしのものである、と主は言われる。

2. マタイ 11:28 - すべて、働き、重荷を負っている人は、わたしのところに来なさい。わたしはあなたたちを休ませてあげます。

ヨブ 33:10 見よ、彼は私に不利な機会を見つけ、私を敵とみなし、

ヨブの苦しみは神によって引き起こされたものであり、神は彼に不利な機会を見つけては敵とみなします。

1. 苦しみの中でも信仰を失わないでください - 困難の最中でも神を信頼する

2. 苦しみにおける神の主権 - 苦しい時の神の力と愛を理解する

1. イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。そして、あなたが川を通過するとき、川はあなたを押し流すことはありません。

2. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

ヨブ 33:11 彼は私の足を株に置き、私のすべての道を切り開きます。

神は私たちが歩むすべての道、そして一歩を踏み出すすべてを支配しておられます。

1. 神の主権: 私たちに対する神の支配を理解する

2. 私たちの生活における神の方向性を認識する方法

1. 箴言 16:9 - 「人は心の中で自分の進路を計画するが、主はその歩みを決定される。」

2. 詩篇 139:3 - 「あなたは私の外出と横たわっているのを見分けられます。あなたは私のすべての道をよく知っています。」

ヨブ 33:12 見よ、この点であなたは正しいではない。私はあなたに答えよう、神は人よりも偉大である。

この箇所は、人間に対する神の優位性を強調しています。

1. 全能の神 - 神はいかに人間よりも偉大であるか

2. 謙虚さ - 神が何よりも上であることを覚えておくべき理由

1. イザヤ書 55:8-9 「私の思いはあなたの思いではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われます。天が地より高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の思いは地よりも高いからです」あなたの考え。"

2. ヤコブ 4:10 「主の前にへりくだりなさい。そうすれば主はあなたを高めてくださいます。」

ヨブ 33:13 なぜあなたは彼に敵対するのですか。なぜなら、彼は自分の事柄を何一つ考慮していないからである。

ヨブは、神が自らの行動を説明しないのに、なぜ人間は神に挑戦しようとするのか疑問を抱きます。

1.「理解できなくても神を信頼する」

2.「神の意志に従う」

1. ローマ人への手紙 11:33-36 (ああ、神の富と知恵と知識の深さ! 神の裁きはなんと調べにくく、神の道はなんと不可解なのでしょう!)

2. イザヤ書 55:8-9 (私の考えはあなたの考えではなく、あなたの道も私の道ではないと主は言われる。天が地より高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えは地よりも高いからである。あなたの考え。）

ヨブ記 33:14 なぜなら、神は一度、二度も語られるのに、人はそれを認識しないからである。

神は私たちに語りかけておられますが、私たちは聞き入れないことがよくあります。

1.「主の声を聞け」

2. 「神は話しています - あなたは聞いていますか?」

1. 詩篇 19:14 - 「主よ、私の岩、私の救い主よ、私の口の言葉と私の心の瞑想があなたの目に受け入れられますように。」

2. イザヤ書 55:3 - 「耳を傾けて、わたしのもとに来なさい。聞いてください。そうすればあなたの魂は生きるでしょう。そしてわたしはあなたと永遠の契約を結びます。それはダビデの確かな憐れみです。」

ヨブ記 33:15 夢の中で、夜の幻の中で、人々が深い眠りに落ち、ベッドの上でまどろんでいるとき。

ヨブは神の教えを受ける夢を経験します。

1. 夢: 神への架け橋

2. 睡眠の力: 精神的に内省する機会

1. 創世記 28:10-17 - 天国へのはしごというヤコブの夢

2. 詩篇 127:2 - 神は私たちの身体的、霊的な利益のために休息と睡眠を与えてくださいます。

ヨブ 33:16 それから彼は人々の耳を開き、彼らの教えを封印し、

ヨブは信者たちに神の教えに耳を傾け、それを受け入れるよう勧めています。

1.「神の言葉を聞く力」

2. 「人生に対する神の教えを求める」

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. ヤコブ 1:19 - 親愛なる兄弟姉妹の皆さん、次のことに注意してください。誰もがすぐに聞き、ゆっくりと話し、ゆっくり怒るべきです。

ヨブ 33:17 それは、人間をその目的から遠ざけ、人間から誇りを隠すためである。

この箇所は、人間の誇りを取り除き、人間を自分自身の目的から遠ざける神の力について語っています。

1. 神の力: 私たちの生活の中に神の手を見る

2. プライドから離れる：自分の欲望を克服する

1. 箴言 16:18 - 高慢は滅びに先立ち、高慢な精神は堕落に先立ちます。

2. ヤコブ 4:6 - しかし、神はさらに多くの恵みを与えてくださいます。したがって、神は高ぶる者に反対するが、へりくだる者には恵みを与える、と書かれています。

ヨブ 33:18 彼は自分の魂を穴から遠ざけ、自分の命が剣によって滅ぼされないようにしている。

ヨブのこの節は、私たちを滅びから救う神の力について語っています。

1. 危険なときの神の加護

2. 神への信仰の力

1. 詩篇 91:9-11 - あなたはいと高き方、私の避け所である主をあなたの住まいとしたので、 10 災いがあなたに降りかかることは許されず、あなたの天幕に疫病が近づくことはありません。 11 なぜなら、神はあなたの天使たちに、あなたのあらゆる道においてあなたを守るよう命じるからである。

2. ヨハネ 3:16 - 神は、ご自分の独り子をお与えになったほどに、世を愛されました。それは、彼を信じる者が一人も滅びず、永遠の命を持つためです。

ヨブ 33:19 彼は寝床の上でも懲らしめられ、多くの骨は強い痛みを伴う。

ヨブは神の刑罰により肉体的な痛みと苦しみに苦しみました。

1. 神の鍛錬: 私たちの成長に必要な痛み

2. 苦しみの価値: より大きな利益のために働く

1. ヘブライ人への手紙 12:5-11

2. ローマ人への手紙 5:3-5

ヨブ 33:20 そのため、彼の命はパンを憎み、彼の魂はおいしい肉を嫌います。

ヨブは肉体的、精神的な飢えが満たされない人の苦しみを嘆きます。

1.「霊的飢えの苦しみ」

2. 「肉体的および精神的な欲求を満たすことができない」

1. 詩篇 107:9 - 「神は切望する魂を満たし、飢えた魂を善で満たしてくださるからです。」

2. マタイ 5:6 - 「義に飢え渇く者たちは幸いです。彼らは満たされるからです。」

ヨブ 33:21 彼の肉は焼き尽くされ、見えなくなります。そして見えなかった彼の骨が突き出ています。

ヨブの肉は衰え、骨が突き出し始めています。

1.「人生は儚い：今この瞬間を生きる」

2. 「苦しみの現実: 混乱の中で慰めを見つける」

1. 詩篇 39:4-5 - 「主よ、私の終わりを私に知らせてください。私がどれほど弱いかを知ることができるようにしてください。確かに、あなたは私の日々を手幅と私の年齢とみなしてくださいました。」あなたの前では何もないのと同じであり、確かにすべての人は最高の状態では蒸気にすぎません。」

2. イザヤ書 40:30-31 - 「若者たちも気を失い疲れ果て、完全に倒れるが、主を待ち望む者たちは力を新たにし、鷲のように翼を広げて立ち上がるだろう。走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

ヨブ 33:22 そうです、彼の魂は墓に近づき、その命は破壊者に近づきます。

ヨブは死の必然性とその破壊力について考察します。

1. 人生のはかなさ: 苦しみの世界における無常を理解する

2. 神の主権: 死に直面した神の計画を理解する

1. ヘブライ人への手紙 9:27-28 そして、人間が一度死ぬことと、その後に裁きが来ることが定められているのと同じように、キリストも、多くの人の罪を負うために一度はささげられたのですが、二度目に現れるのは、罪を扱うためではありません。罪を犯すのは、ただ彼を待ち望んでいる人々を救うためです。

2. 伝道の書 3:2 生まれる時と死ぬ時。植える時があり、植えられたものを引き抜く時がある。

ヨブ 33:23 もし彼と一緒に使者がいて、彼の正しさを人に示す千人のうちの一人の通訳がいるとしたら、

ヨブの神への信仰と信頼は、使者の存在によって再確認されます。

1: 私たちは、最も暗い時にも神が共にいてくださると常に信頼できます。

2: 神は常に私たちにメッセンジャーを与えて、私たちの苦闘を助けてくださいます。

1: 詩篇 46:1 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。」

2: イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

33:24 そのとき、彼は親切にして、「彼を穴に下らせないように助けてください。身代金を見つけました。」と言った。

ヨブは神の恵みによって救いを見出します。

1: 神は恵みを通して私たちに救いを提供してくださいます。

2: 私たちは神の憐れみの中でいつでも救いを見つけることができます。

1: ローマ 3:23-24 - なぜなら、人は皆、罪を犯して神の栄光を受けられなくなっていますが、キリスト・イエスによる贖いを通して、賜物としての神の恵みによって義とされるからです。

2: エペソ人への手紙 1:7-8 - 私たちはこの方にあって、その血による贖い、彼の豊かな恵みに応じた罪の赦しを持っています。

ヨブ 33:25 彼の肉体は子供のものよりも新鮮になり、彼は若い日々に戻るでしょう。

ヨブは霊的に一新され、肉体的な変化をもたらしました。

1: 神は、私たちの状況を変えるだけでなく、私たちを内側から外側へと変えるために、奇跡的な方法で私たちの人生に働きかけることができます。

2: 私たちは、現在の葛藤や苦しみにもかかわらず、神がすべてを新しくしてくださると信頼できます。

1: イザヤ書 43:18-19 「昔のことを思い出してはいけない、昔のことを考えてはいけない。見よ、わたしは新しいことをする。今それが芽生える。あなたはそれを知らないのか。わたしは道さえ作る」荒野でも、砂漠の川でも。」

2:2コリント5:17 「ですから、だれでもキリストのうちにあるなら、その人は新しく造られた者です。古いものは過ぎ去り、見よ、すべてが新しくなりました。」

ヨブ 33:26 彼は神に祈りなさい。そうすれば、神は神に好意を寄せてくださいます。そして彼は喜びをもってその顔を見るでしょう。神は人に自分の義を与えてくださるからです。

神は熱心に神を求める人々に喜んで好意的に接してくださいます。

1: 神は、信仰をもって神を求める人々に喜んで好意的に接してくださいます。

2: 私たちは神の義を求めることによって喜びを得ることができます。

1: エレミヤ 29:13 - あなたが心を尽くして私を捜すとき、あなたは私を探し、私を見つけるでしょう。

2: ヘブライ 11:6 - また、信仰がなければ神を喜ばせることは不可能です。なぜなら、神のもとに来る者は誰でも、神が存在し、神が熱心に求める者たちに報いてくださることを信じなければならないからです。

ヨブ記 33:27 彼は人々を見て、もし誰かが言うなら、私は罪を犯し、正しいことを曲げたが、それは私に利益をもたらしませんでした。

ヨブは、神が罪を告白して悔い改める人々に注目していることを明らかにしています。

1: 自分の罪を告白し、悔い改めなさい - ヨブ記 33:27

2: 悔い改めの有益性 - ヨブ記 33:27

1: 1 ヨハネ 1:9 - 私たちが自分の罪を告白するなら、神は真実で正しい方であり、私たちの罪を赦し、あらゆる不義から私たちを清めてくださいます。

2: ルカ 13:3 - いいえ、違います。しかし、あなたが悔い改めない限り、あなたがたは皆同様に滅びるでしょう。

ヨブ 33:28 彼は彼の魂を穴に入ることから救い出し、彼の命は光を見るでしょう。

神は私たちを苦しみから救い出し、光の人生に導き入れてくださいます。

1: 神は私たちの救い主、救い主、救い主です。

2: 暗闇の真っ只中に、神は光をもたらします。

1: 詩篇 40:2 彼は私をぬるぬるした穴、泥とぬかるみの中から引き上げてくださいました。彼は私の足を岩の上に置き、しっかりと立つ場所を与えてくれました。

2: イザヤ書 43:2 あなたが水の中を通るとき、私はあなたとともにいます。そして、あなたが川を通過するとき、川はあなたを押し流すことはありません。火の中を歩いても火傷することはありません。炎があなたを燃え上がらせることはありません。

ヨブ 33:29 見よ、これらすべてのことは、神によってしばしば人間に対して行われる。

神は神秘的な方法で働き、予期せぬ出来事を利用して民の生活を形作ることがよくあります。

1: 神の神秘的な方法を通して、私たちは試され、強められるかもしれません。

2: たとえ理解できなくても、神の計画を信頼することができます。

1: ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2: イザヤ 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いのです。

ヨブ記 33:30 自分の魂を穴から連れ戻し、生きている者の光で照らされるためである。

神は私たちを絶望のどん底から救い、生者の光を通して希望で満たしてくださいます。

1. 絶望の淵: 神の光の中に希望を見つける

2. 遺失物: 生きている者の光で私たちの魂を取り戻す

1. 詩篇 40:2 「神は私を恐ろしい穴、ぬかるみの粘土の中から引き上げ、私の足を岩の上に置き、私の行き先を定めました。」

2. イザヤ書 58:8 「そのとき、あなたの光は朝のように輝き、あなたの健康は急速に湧き出ます。そしてあなたの義はあなたの前に行きます。主の栄光があなたの報いとなるでしょう。」

ヨブ 33:31 ヨブよ、よく聞いてください。黙っててください。そうすれば私が話します。

この一節はヨブに、神が語られるよう耳を傾けて沈黙するよう勧めています。

1. 神の言葉が最も重要な声である

2. 私たちの沈黙を通して神に語ってもらいましょう

1. ヤコブ 1:19 - 「愛する兄弟たち、このことを知ってください。すべての人は、聞くのが早く、話すのが遅く、怒るのが遅いようにしなさい。」

2. 詩篇 46:10 - 「静まりなさい。わたしが神であることを知りなさい。わたしは諸国民の間で高められ、地でも高められるでしょう。」

ヨブ記 33:32 もし何か言いたいことがあれば、答えてください。話してください。私はあなたを正当化したいからです。

ヨブは不当な扱いを受けた人々の正しさを切望しており、証拠に耳を傾け検討するつもりです。

1. 私たちは、情報源に関係なく、真実を喜んで受け入れ、考慮する必要があります。

2. 神は正義と義を望んでおり、私たちもそうすべきです。

1. 箴言 31:8-9 - 「自分のことを言えない人たちのために、貧しいすべての人の権利のために声を上げなさい。声を上げて公正に裁きなさい。貧しい人や困っている人の権利を守りなさい。」

2. ヤコブ 1:19-20 - 「愛する兄弟たち、このことを知ってください。すべての人は、聞くのを早くし、話すのを遅く、怒るのを遅くしなさい。人の怒りは神の義を生み出さないからです。」

ヨブ 33:33 もしそうでないなら、私の言うことを聞いてください。あなたの平安を保ってください。そうすれば私はあなたに知恵を教えます。

ヨブは私たちが彼の言うことに耳を傾け、知恵を得るように勧めています。

1. 静まって神の声に耳を傾けてください - 詩篇 46:10

2. 知恵は神から来る - ヤコブ 1:5

1. 詩篇 46:10 静まって、わたしが神であることを知りなさい。

2. ヤコブ 1:5 もしあなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、その人は、とがめられることなくすべての人に惜しみなく与えてくださる神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。

ヨブ記 34 章では、ヨブに対するエリフの返答が続き、エリフは神の正義を主張し、不当に扱われているというヨブの主張に反論します。

第 1 段落: エリフはヨブとその友人たちに語りかけ、ヨブの言葉に注意深く耳を傾けるよう促します。彼は知恵と理解をもって話すと宣言します(ヨブ34:1-4)。

第 2 段落: エリフは、神は正義であり、正義を曲げることはないと主張します。彼は、神は人間の行為に影響されたり、悪に振り回されたりすることはできないと強調しています(ヨブ34:5-12)。

第 3 段落: エリフはヨブが神の義に疑問を抱いていることを批判し、全能者が不正を行うことは考えられないと主張する。彼は、神はあらゆる人の行動を認識しており、それに応じて判断していることを強調しています（ヨブ 34:13-20）。

第 4 段落: エリフは、地上の支配者たちに信頼を置いたり、彼らからの好意を求めたりしないように警告しています。代わりに、神の主権を認識し、神の権威に従うことの重要性を強調しています(ヨブ34:21-30)。

第 5 段落: エリフは、ヨブが罪を犯したのであれば、悔い改めてその悪行を認めるようヨブに促して締めくくります。彼は、ヨブが義に立ち返れば、神の憐れみによって回復されるだろうと保証します(ヨブ34:31-37)。

要約すれば、

ヨブ記 34 章には次のように書かれています。

続き、

そして神の正義に関してエリフが表明した弁護と、神の義に疑問を抱くヨブを戒めたもの。

神の公平性を強調することで神の正義を強調し、

そして、悔い改めを促すことで達成される個人の責任を強調します。

ヨブ記の中で苦しみについての視点を表す具体例に反論を提供することに関して示された神学的考察に言及する。

ヨブ記 34:1 さらにエリフは答えて言った。

エリフは神の正義と義について語ります。

1: 神の正義と義は完全であり、侵すことのできないものです。

2: 私たちは神の完全な正義と義を信頼できます。

1: イザヤ書 45:21-22 どうなるかを宣言し、それを示して一緒に相談しましょう。誰がこれをずっと前に予言し、古代から宣言したのでしょうか？それは主である私ではなかったでしょうか？そして、私のほかに神はなく、義なる神であり救い主です。私以外には誰もいません。

2: ローマ人への手紙 3:21-26 しかし今や、律法とは別に神の義が明らかにされ、律法と預言者がそれを証言しています。この義は、イエス・キリストへの信仰を通して、信じるすべての人に与えられます。ユダヤ人と異邦人の違いはありません。すべての人は罪を犯し、神の栄光に達していないからです。そしてすべての人は、キリスト・イエスによる救いを通して神の恵みによって無償で義とされるからです。神は、信仰によって受け入れられるように血を流すことによって、贖いの犠牲としてキリストを差し出しました。彼は自分の正義を証明するためにこのようなことをしました。なぜなら、彼は忍耐強く、事前に犯した罪を罰されずに放置していたからです。

ヨブ記 34:2 賢者たちよ、わたしの言葉を聞け。知識のある者よ、私に耳を傾けてください。

ヨブは三人の友人の知恵と理解を疑問視します。

1. 知恵の真の源: 神の導きの必要性を認識する

2. 人間の知識の限界を認識する

1. ヤコブ 1:5 - あなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、その人は、とがめられることなくすべての人に惜しみなく与えてくださる神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。

2. イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

ヨブ記 34:3 口が肉を味わうように、耳は言葉を試す。

この聖句は、自分の言葉は食べ物と同じように味がするので、言葉に注意する必要があることを示唆しています。

1: 言葉は永続的な影響を与える可能性があるため、言葉を賢く選ぶ必要があります。

2: 言葉には力があるので、言葉を破壊するのではなく構築するために使いましょう。

1: エペソ 4:29 - 腐敗した情報をあなたの口から出さないでください。ただ、聞く人に恵みを与えるために、啓発に役立つものを口から出してください。

2: 箴言 16:24 - 心地よい言葉は蜂の巣のように、魂に甘く、骨に健康を与えます。

ヨブ記 34:4 私たちに裁きを与えましょう。何が善であるかを互いに知りましょう。

この聖句は、賢明な決定を下すこと、そして自分の選択において正直で他の人に配慮することを奨励しています。

1.「選択の力: 正しい決断を下す」

2.「他人に対して思いやりと誠実さの大切さ」

1. 箴言 3:5-7 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

7 自分の目に賢いと思わないでください。主を畏れ、悪を避けなさい。

2. ヤコブ 4:17 - したがって、正しいことを知っていながらそれを実行しない者は、その人にとって罪です。

ヨブ 34:5 ヨブは言った、「わたしは正しい」、そして神はわたしの裁きを取り除いてくださった。

ヨブは、自分が経験した不当なことと、神が明らかに正義を無視していることを嘆きます。

1: 神は正義であり、常に公正に裁きを下します。

2: たとえ理解できない場合でも、神の決定に疑問を抱いてはなりません。

1: イザヤ書 40:13-14 「主の御霊を導いたのは誰ですか、あるいはその相談役となって教えたのは誰ですか。誰と相談し、教え、裁きの道を教え、知識を教えたのですか」そして彼に理解の道を示したのか？」

2: イザヤ書 45:21 「告げて、彼らを近づけなさい。そうです、一緒に相談しましょう。誰が昔からこれを宣言したのですか。誰がその時からそれを告げたのですか。わたしは主ではないでしょうか。そして神はいません。」私の隣には正義の神であり救い主、私の隣には誰もいない。」

ヨブ 34:6 自分の権利に反して嘘をつくべきでしょうか？私の傷は違反がなければ治りません。

この一節は、ヨブが自分の権利に反して嘘をつくべきかどうか疑問に思い、罪を犯さなければ自分の傷は治らないことを認めながら、悪行の結果について説明しています。

1. 間違いを認めることの癒しの力: 罪を認めることがどのように回復につながるのか

2. 欺瞞の危険性: 私たちの義に反する嘘は、どのようにして深刻な結果を招くのか

クロス-

1. ヤコブ 5:16 - 「ですから、癒されるために、互いに罪を告白し、互いに祈りなさい。義人の祈りは大きな力を持って働いています。」

2. 箴言 28:13 - 「自分の罪を隠す者は繁栄しないが、告白してそれを捨てる者は憐れみを得るであろう。」

ヨブ 34:7 ヨブのように、嘲りながら水のように飲み干す人がいるだろうか。

ヨブは謙虚に侮辱に対処できる義人の模範です。

1. ヨブの謙虚さと義の模範から学びましょう。

2. たとえ不当な扱いを受けたときでも、私たちは優雅かつ冷静に対応するよう努めなければなりません。

1. 箴言 15:1 - 「優しい答えは怒りを遠ざけますが、厳しい言葉は怒りを引き起こします。」

2. ヤコブ 1:19 - 「親愛なる兄弟姉妹の皆さん、次のことに注意してください。誰もがすぐに聞き、ゆっくりと話し、そしてゆっくり怒るべきです。」

ヨブ記 34:8 それは不法行為を行う者たちとともに行き、悪しき者たちとともに歩む者である。

ヨブは、ある人々は悪者と交わり、彼らとともに歩むと述べています。

1. 私たちは誰と付き合うか、そしてそれが私たち自身の性格にどのように反映されるかに注意しなければなりません。

2. 邪悪な者たちと一緒に歩くのは賢明ではありません。それは私たちを誤らせる可能性があるからです。

1. 詩篇 1:1-2 - 悪者の計らいに従って歩まず、罪人たちの道を妨げず、あざける者の座に座らない人は幸いです。

2. 箴言 13:20 - 賢い者とともに歩む者は賢くなるが、愚か者の仲間は害を受けるであろう。

ヨブ 34:9 彼は言った、「神を喜ばせても人には何の益もない」。

この聖句は、自分の行いによって神を喜ばせようとすることの無益さを語っています。

1.「独善の虚栄心」

2.「神の絶えざる恵み」

1. ローマ人への手紙 3:20-24 - 律法を通して罪の知識が得られるため、律法の行ないによって人間は義とされることはありません。

2. テトス 3:4-7 - しかし、私たちの救い主神の慈しみと愛に満ちた親切が現れたとき、神は私たちが義に従って行った行いのせいではなく、ご自身の憐れみに従って、再生と再生の洗いによって私たちを救ってくださいました。聖霊の。

ヨブ記 34:10 したがって、理解ある者たちよ、わたしの言うことを聞いてください。神が悪を行うなど、神からは遠く離れたものです。そして全能者から、彼は不法を犯すようにとの命令を受けた。

ヨブは、神が悪を行うことや全能者が不法行為を行うことは不可能であるため、理解ある人々に自分の言うことを聞くように挑戦します。

1. 知恵を受け入れ、悪を捨てなさい

2. 神は不変であり、その善良さにおいて揺るぎないお方です

1. 詩篇 33:4、「主の言葉は正しく、主の御業はすべて真実に行われる。」

2. テモテ第二 3:16-17、「聖書はすべて神の霊感によって与えられたものであり、教義、戒め、矯正、義の指導にとって有益であり、神の人が完全であり、すべての人に完全に備えられるためである」よくできました。"

ヨブ記 34:11 なぜなら、人はその働きをその人に与え、すべての人に自分の道に従って見つけさせるであろう。

主は私たちの行いに応じて報いてくださいます。

1: 正しいことを行う - 神は正義で公平であるため、私たちは善行に対して報われます。

2: 主のために働く - 私たちは自分の行動で主を喜ばせるよう努力すべきです。そうすれば主はそれに対して報いてくださいます。

1: ガラテヤ 6:7-8 - だまされないでください。神は嘲笑されません。人がまくものは、神も刈り取るからです。自分の肉に種を蒔く人は肉から腐敗を刈り取りますが、御霊に種を蒔く人は御霊から永遠の命を刈り取るからです。

2: マタイ 6:19-21 - 虫とさびが滅び、盗人が押し入って盗む地上に自分のために宝を積んではなりません。むしろ、虫もさびも滅ぼさず、盗人がいない天に宝を積んでください。侵入したり盗んだりしないでください。あなたの宝があるところには、あなたの心もあるからです。

ヨブ 34:12 そうです、確かに神は悪いことをなさらず、全能者も裁きを曲げたりはされません。

この一節は神の義と正義を強調し、神は決して悪いことをしたり、判断を曲げたりすることはないと述べています。

1. 神の揺るぎない義: 私たちの創造主の正義を調べる

2. 信仰にしっかり立つ：困難な時に神の正義を信頼する

1. 創世記 18:25 - 義人が悪人たちと同じように死刑にするなど、義人が悪人たちと同じように過ごすようなことをあなたがするはずはありません。そんなことはありません！全地を裁く者は正しいことを行うべきではないだろうか。

2. 詩篇 19:9 - 主への恐れは純粋であり、永遠に続きます。主の規則は真実であり、完全に義です。

ヨブ 34:13 だれが彼に地上に対する任務を与えたでしょうか。あるいは誰が全世界を処分したのか？

この箇所は、地球と世界に対する神の主権と権威について語っています。

1. 神の主権: 神の無限の力を理解する

2. 神の力: 認めて従う必要性

1. 詩篇 24:1-2 - 地とその満ち満ちるすべて、世界とそこに住む人々は主のもの。神はそれを海の上に築き、水の上にもそれを確立されたからです。

2. イザヤ書 40:28 - あなたは知らなかったのですか？聞いたことはありませんか？永遠の神、主、地の果ての創造者は、気を失うことも、疲れることもありません。彼の理解は探ることができない。

ヨブ記 34:14 もし彼が人に心を向けるなら、もし彼が自分の霊と息を自分のもとに集めるなら。

この一節は、神が人間に対して意志と力を持っており、人間の生活から自分の霊と息を取り去ることを選択できることを説明しています。

1. 神の主権: 人間に対する神の意志の力

2. 神の意志への服従を理解する

1. ローマ人への手紙 9:17-18 - 聖書はファラオにこう言っています、「これと同じ目的でも、わたしがあなたをよみがえらせたのは、あなたの力を示し、わたしの名が全地に宣言されるためです。」

2. 詩篇 33:10-11 - 主は異教徒の勧告を無効にします。主は人々の策略を何の効果も持たせません。主の勧告は永遠に存続し、主の心の思いはあらゆる世代に伝わります。

ヨブ記 34:15 すべての肉なる者は共に滅び、人は再び塵となる。

人は皆、やがて死んで塵に還ります。

1. 私たちの立場に関係なく、死は偉大な平等化手段である。

2. 最終的には、私たち全員が死に直面します。

1. 伝道の書 3:20、「すべての人は一つのところへ行き、すべての人は塵からなり、すべての人は再び塵に変わります。」

2. 詩篇 90:3、「あなたは人を滅びに導き、『人の子よ、帰れ』と言います。」

ヨブ記 34:16 もしあなたが理解できるなら、これを聞いてください。私の言葉の声に耳を傾けてください。

ヨブは人々に、理解があるなら自分の言葉に耳を傾けるように求めています。

1. 私たちは常に理解と知恵に対して心と精神を開かなければなりません。

2. 周りの人の言葉に耳を傾けてください - 価値のあるものが見つかるかもしれません。

1. 箴言 1:5、「知恵ある者は聞いて学びを深め、理解する者は導きを得よ。」

2. ヤコブ 1:19、「愛する兄弟たち、このことを知ってください。人はみな、聞くのを早くし、話すのを遅く、怒るのを遅くしなさい。」

ヨブ 34:17 正義を憎む者でも統治できるでしょうか。そしてあなたは最も正義な彼を非難するつもりですか？

ヨブ記 34:17 は、正義を憎む人々が依然として権力の座に就くことができるのか、そして最も正義にかなった人々が非難されることができるのかを問うています。

1: 私たちは権力の地位にある人々が正義であり、その権力を罪のない人々を抑圧するために利用しないことを保証しなければなりません。

２：私たちは正義の重要性を認識し、たとえそれが困難であっても常に正義を追求するよう努めなければなりません。

1: ヤコブ 2:8-9 もしあなたが聖書に従って「隣人を自分のように愛さなければならない」という王法を本当に実践しているなら、あなたはうまくやっているのです。しかし、もし偏愛を示すなら、あなたは罪を犯していることになり、法律によって違反者として有罪判決を受けます。

2: ローマ人への手紙 12:9-10 愛は本物でありましょう。悪を憎む。良いものをしっかり持ちなさい。兄弟愛をもって互いに愛し合いましょう。名誉を示すという点でお互いに勝りましょう。

ヨブ 34:18 王に、「あなたは邪悪な者です」と言うのがふさわしいでしょうか。そして君主たちに、あなたたちは不敬虔な者ですか？

神は私たちがたとえ意見が合わなくても、お互いに敬意を持って接することを期待しておられます。

1. 権威の尊重：私たちに対する神の期待

2. 敬意を払うとはどういう意味ですか?

1. エペソ 6:5-7 - 奴隷たちよ、キリストに従うのと同じように、敬意と恐れを持って、そして誠実な心をもって地上の主人に従いなさい。

2. 箴言 15:1 - 優しい答えは怒りを遠ざけますが、厳しい言葉は怒りを引き起こします。

ヨブ 34:19 まして、君主のような者を受け入れず、金持ちを貧しい者よりも大切にしない者は、どれほどそうではないでしょうか。それらはすべて彼の手の業だからである。

神は貧しい人や弱い人よりも裕福な人や権力者を優遇しません。神の目にはすべての人が平等に評価されます。

1. 金持ちとラザロのたとえ: 神はすべての人を平等に評価する

2. 謙虚さの力：富や名声を求める前に神を求める

1. ヤコブ 2:1-4 - 裕福な人に偏りを見せてはなりません

2. マタイ 5:3 - 心の貧しい人たちは幸いです、天国は彼らのものです

ヨブ記 34:20 たちまち彼らは死に、民は真夜中に騒いで死に、力ある者たちは無手で連れ去られるであろう。

神の力はどんなに強い人でも一瞬にして連れ去られてしまうほどです。

1: 私たちは神の力と権威を認識しなければなりません。

2: 神が最終的な支配権を持っていることを知り、神に仕える忠実な人生を送りましょう。

1: ヘブライ 12:1-2 ですから、私たちはこれほど大勢の証人たちに囲まれているのですから、妨げとなるすべてのものと、いとも簡単に絡まる罪を捨て去ろうではありませんか。そして、私たちにとって特徴的なレースを粘り強く走りましょう。

2: 詩篇 55:22 あなたの思い煩いを主に委ねなさい。そうすれば主はあなたを支えてくださるでしょう。神は義人を決して動揺させません。

ヨブ記 34:21 なぜなら、彼の目は人の道にあり、その行く末をすべて見ているからである。

ヨブのこの節は、神は人々の行動すべてを知っており、彼らのあらゆる行動を知っていることを示しています。

1: 神は見ている - 神は私たちのあらゆる行動を認識しており、私たちを見守っていることを常に覚えておく必要があります。

2: 神は全知全能である - 神は全知全能であり、私たちが行うすべてのことをご存じです。

1: 詩篇 139:7-12 - あなたの御霊のもとから、私はどこへ行けばよいでしょうか。それともあなたの前からどこへ逃げればよいでしょうか？私が天国に昇れば、あなたはそこにいるのです！シェオルでベッドを整えたら、あなたがそこにいるよ！たとえ私が朝の翼を手に取り、海の最果てに住んでいても、そこにさえあなたの手は私を導き、あなたの右手は私を握るでしょう。もし私が、「きっと暗闇が私を覆い、私の周りの光は夜になるだろう。あなたにとっては暗闇でさえ暗いわけではない。あなたにとって闇は光と同じなので、夜は昼と同じように明るいです。

2: ヘブライ人への手紙 4:13 - そして、どんな生き物も神の目から隠されておらず、すべてが裸で神の目にさらされており、私たちはこのことについて説明しなければなりません。

ヨブ記 34:22 悪を行う者が身を隠す暗闇も死の影もありません。

たとえ墓の暗闇や影であっても、神の裁きから逃れることは誰にもできません。

1. 避けられない神の裁き

2. 神の正義の逃れられない範囲

1. 詩篇 139:7-10 - あなたの御霊からどこへ行くことができますか?あなたの存在からどこへ逃げればよいでしょうか？私が天に上がれば、あなたはそこにいる。私が深いところでベッドを作れば、あなたはそこにいる。たとえ私が夜明けの翼に乗って立ち上がっても、海の向こう側に落ち着いても、そこでさえあなたの手が私を導き、あなたの右手が私をしっかりと掴んでくれるでしょう。

2. ヘブライ人への手紙 4:13 - すべての創造物のうち、神の目から隠されているものは何もありません。私たちが説明しなければならない神の目の前では、すべてが暴かれ、裸にされます。

ヨブ 34:23 神は正しい以上に人を重んじないからである。それは彼が神の裁きを受けるべきであるということです。

ヨブは神が正義であり、人間に正しい以上のことを要求しないことを認識しています。

1. 神の正義と慈悲

2. 神の義を信頼する

1. 詩篇 103:8-10 - 主は憐れみ深く慈しみ深く、怒るのが遅く、揺るぎない愛に溢れています。彼はいつも叱責するわけではありませんし、怒りを永遠に保ち続けるわけでもありません。神は私たちの罪に応じて私たちを扱ったり、咎に応じて報復したりはされません。

2. イザヤ書 30:18 - したがって、主はあなたに慈悲深くあられることを待ち望み、それゆえにあなたに憐れみを示すために自らを高められます。主は正義の神だからです。彼を待ち望むすべての人は幸いです。

ヨブ 34:24 彼は無数の有力者を粉々に打ち砕き、代わりに他の者を置く。

神は主権者であり、高慢で権力のある者を打ち倒し、謙虚で無力な者を立ち上がらせることがおできになります。

1. 神が主導権を握っている: ヨブ記 34:24 からの教訓

2. 力ある者から無力な者へ: ヨブ記 34:24 を調べる

1. イザヤ書 40:21-22 - 「知らないのですか? 聞いていませんか? 初めから言われていたのではありませんか? 地の基から理解したのではありませんか? 神の輪の上に座っておられるのは彼です」地とその住民はバッタのようで、天をカーテンのように広げ、天幕のように広げてそこに住まわれる。

2. 箴言 21:1 - 王の心は主の手の中の水の流れである。神はそれを御望みの場所に向けます。

ヨブ 34:25 それゆえ、神は彼らの行いを知っており、夜のうちに彼らをひっくり返し、彼らを滅ぼした。

神は人類の業を知っており、瞬時に人類を追い返し、滅ぼすことができます。

1. 私たちは神の全能性と、神がどのようにして私たちの作品を一瞬にして破壊することができるかを常に認識しておく必要があります。

2. 神は常に最後に私たちを裁くためにそこにいて、私たちの働きが認められないことはありません。

1. 詩篇 33:13-15 - 主は天から見ています。彼はすべての人の子らを見ます。彼は自分の居住地から地球上のすべての住民を眺めます。神は彼らの心を同じように形作ります。彼は彼らのすべての作品を考慮します。

2. エレミヤ 17:10 - 主であるわたしは、すべての人にその道に従って、その行いの成果に従って与えるために、心を探り、手綱を試みます。

ヨブ 34:26 神は他人の目の前で彼らを悪者として攻撃する。

神は悪人の罪を他の人の面前で罰します。

1. 不正行為の代償: 罪の結果

2. 神の正義: 神は罪人にどのように対処されるか

1. 箴言 11:21 - このことを確信してください。悪者は罰されずにはいられませんが、義人は釈放されます。

2. ローマ 6:23 - 罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

ヨブ 34:27 それは、彼らがイエスから背を向け、彼のやり方を何一つ考えようとしなかったからだ。

人々は神から背を向け、神の道を何一つ考慮しませんでした。

1. 主の道は正しい - イザヤ書 55:8-9

2. 主に信頼する - 箴言 3:5-6

1. エレミヤ 29:11-13 - 私はあなたがたのために持っている計画を知っているからです、と主は宣言されます、あなたに将来と希望を与えるために、悪の計画ではなく福祉の計画を立てています。

12 そのとき、あなたはわたしを呼んで来て祈ってください。そうすればわたしはあなたの言うことを聞きます。

13 あなたが心を尽くして私を捜すとき、あなたは私を捜し求め、私を見つけるでしょう。

2. 詩篇 119:105 - あなたの御言葉は私の足の灯であり、私の道の光です。

ヨブ 34:28 それは彼らが貧しい人々の叫びを彼のもとに起こさせ、彼は苦しむ人々の叫びを聞くためである。

ヨブは苦しみに対する神の憐れみと同情を認識しています。

1: 苦しみに対する神の憐れみと同情

2: 貧しい人々と苦しんでいる人々の叫びは神に聞かれました

1: マタイ 5:7 - 憐れみ深い人たちは幸いです、彼らは憐れみを示されるからです。

2: 詩篇 145:18 - 主はご自分を呼び求めるすべての人、真実に主を呼び求めるすべての人の近くにおられます。

ヨブ 34:29 神が静けさを与えるとき、誰が騒ぎを起こすことができようか。そして彼が顔を隠したとき、誰が彼を見ることができるでしょうか？それが国家に対して行われるか、人間に対してのみ行われるかにかかわらず、

神は平和をもたらすことができ、人間から隠されることができる唯一のお方です。

1: 神は平和と慰めの究極の源です。

2: 神は主権者であり、私たちの理解を超えています。

1: イザヤ書 43:2 あなたが水の中を通るとき、私はあなたとともにいます。そして川を通って、彼らはあなたを圧倒することはありません。あなたが火の中を歩いても、あなたは焼かれることはなく、炎があなたを焼き尽くすことはありません。

2: 詩篇 91:1 いと高き方の避難所に住む者は全能者の陰にとどまる。

ヨブ 34:30 民が罠にはまらないように、偽善者が統治しないように。

ヨブは、人々を罠にはめないように、偽善者に権力を与えるべきではないと警告しています。

1: 国民を迷わせないよう、誠実で品格のある指導者を選ばなければなりません。

2: 私たちは自分自身の偽善を認識し、自分の生活において正直で本物であるように努めるべきです。

1: 箴言 11:3 正しい者の誠実は彼らを導くが、不実な者の曲がったことは彼らを滅ぼす。

2: マタイ 6:1-2 人々に認められるために、他の人たちの前で自分の義を実践することに気をつけてください。そうすれば、天におられるあなたの父から何の報いも受けられなくなるからです。

ヨブ 34:31 神にこう言われるのは当然のことだ、「わたしは懲らしめを負った。もうこれ以上罪を犯さない」。

この箇所は、刑罰を受け入れ、これ以上神を怒らせない必要性について語っています。

1: 義への道として刑罰を受け入れる

2: 罪を悔い改め、恵みのうちに成長する

1: ヘブライ 12:5-11 - 試練における規律と忍耐

2: コリント第二 7:10 - 神のみこころに添った悲しみと悔い改め

ヨブ記 34:32 私が見たものはあなたに教えてくれません。もし私が不法行為をしたなら、私はそれ以上はしません。

ヨブは神に、自分が間違ったことを正すことができるよう神に示してほしいと求めています。

1. 自分が間違っていると認める力 - 自分が間違ったことをしたと気づいたときに、謙虚に自分の行動を受け入れ、調整することを学びます。

2. 導きを求めることの必要性 - 人生で正しい選択をするために神から与えられた知恵を求めることの重要性を認識する。

1. ヤコブ 1:5 - 「あなたがたの中に知恵のない人がいるなら、その人は神に求めなさい。神はすべての人に惜しみなく、とがめられることなく与えてくださいます。そうすれば、それは与えられるでしょう。」

2. 箴言 3:5-6 - 「心を尽くして主を信頼し、自分の理解に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道を導いてくださる。」

ヨブ 34:33 それはあなたの思いどおりにすべきでしょうか。あなたが拒否しても、あなたが選択しても、彼はそれを報いてくれるでしょう。私ではありません。ですから、あなたが知っていることを話してください。

何が最善かを最終的に決めるのは神であり、人間が判断するものではありません。

1: 私たちは、神が最終的に支配しておられること、そして他人を裁くのは私たちの役割ではなく、むしろ彼らを愛し受け入れることであることを覚えておく必要があります。

2: 私たちは、神の意志は完全であり、神は私たちにとって何が最善であるかを知っていることを受け入れなければなりません。

1: マタイ 7:1-2 「あなたがたが裁かれないよう、裁いてはなりません。あなたが判断したとおりの判断で、あなたがたも裁かれるでしょう。そして、あなたがたがどのような量りで測ったかによって、それは再びあなたがたにも量られるからです。」

2: ヤコブ 4:12 「立法者は一人ですが、その人を救うことも滅ぼすこともできます。他の人を裁くあなたは誰ですか。」

ヨブ記 34:34 理解のある人は私に教えてください、賢い人は私の言うことを聞いてください。

ヨブは賢明で理解力のある人々に自分の言葉に耳を傾けるよう求めています。

1. 私たちは学ぶべき賢明で理解のある人々を探すべきです。

2. 私たちが知恵と理解を求めるなら、私たちの言葉は永続的な影響を与えることができます。

1. 箴言 11:14 - 助言者がいないところには、民は倒れる。しかし、助言者が多ければ安全である。

2. ヤコブ 1:5 - もしあなたがたの中に知恵のない人がいるなら、その人は神に求めなさい。神はすべての人に惜しみなく与え、非難することはありません。そしてそれは彼に与えられるであろう。

ヨブ 34:35 ヨブは知識なしに語り、その言葉には知恵がなかった。

ヨブは理解せずに話し、彼の言葉には知恵が欠けていました。

1. 知恵なしに話すことの危険性

2. 理解することの重要性

1. 箴言 14:7-「愚か者から離れなさい。彼らの口からは知識が得られないからです。」

2. ヤコブ 1:5-「もしあなたがたの中に知恵の足りない人がいたら、あら探しをせずにすべての人に惜しみなく与えてくださる神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。」

ヨブ 34:36 私の望みは、ヨブが悪人に対する答えのゆえに最後まで裁かれることです。

ヨブは悪人に対する答えのために最大限の試練を受けています。

1. 神の試練は神の義の反映である

2. 逆境に直面したヨブの忍耐から学ぼう

1. ヤコブ 1:2-4 - 兄弟たち、さまざまな種類の試練に遭遇したとき、それをすべて喜びと考えてください。なぜなら、信仰の試みが堅実さを生み出すことをあなたは知っているからです。

2. コリント人への第二の手紙 4:16-18 - ですから、私たちは落胆することがありません。私たちの外側の自己は衰えつつありますが、私たちの内側の自己は日々新たにされています。なぜなら、この軽い一時的な苦しみは、どんな比較もできない永遠の重みのある栄光を私たちに備えさせているからです。

ヨブ 34:37 彼は自分の罪に反逆を加え、私たちの間で手をたたき、神に対する言葉を増やしているからです。

ヨブは神の正義と正義に疑問を抱きます。彼は、なぜ神に反逆する者はしばしば繁栄しているように見えるのに、神を求める者は苦しむのか疑問に思いました。

1. 神の正義が最終的には勝ちます。たとえ理解できなくても、神の判断を信頼しなければなりません。

2. 私たちは、神のさらなる裁きを受けないように、自分の罪に反逆を加えないよう注意しなければなりません。

1. イザヤ書 55:8-9 「私の思いはあなたの思いではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われます。天が地より高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の思いも高いからです」あなたの考えよりも。」

2. ヘブライ 11:6 「しかし、信仰がなければ、神を喜ばせることは不可能です。神のもとに来る者は、神が真実であり、熱心に神を求める者たちに報いてくださる方であることを信じなければなりません。」

ヨブ記 35 章では、エリフがヨブに対する応答を続け、人間の行動と神の応答との関係に焦点を当てています。

第 1 段落: エリフはヨブに言葉を向け、ヨブの義の価値に疑問を投げかけます。彼は、ヨブが義であるとしても、それは神に何の影響も利益も与えないと主張します(ヨブ35:1-8)。

第 2 段落: エリフは、人々は苦難に直面すると助けを求めて叫びながらも、神の偉大さを認めず、神の知恵を求めることができないと主張します。彼は神の主権を認識し、神にしかるべき敬意を払うことの重要性を強調しています(ヨブ35:9-16)。

要約すれば、

ヨブ記 35 章には次のように書かれています。

続き、

そして、人間の行為が神の反応に及ぼす影響は限られているということに関してエリフが述べた戒め。

人間の義からの神の独立性を強調することによって神の超越性を強調し、

そして、神の偉大さの認識を促すことによって達成される適切な敬意を強調します。

ヨブ記の中で苦しみに対する見方を強化することに関して示された神学的考察について言及。

ヨブ 35:1 さらにエリフはこう言った。

エリフは、神と正しい関係を築くために、神は人の行動を必要としないということについて語ります。

1: 神の愛は私たちの行動よりも大きい - たとえ私たちが失敗したとしても、神の愛は依然として私たち自身の行動よりも大きく、強力です。

2: 神の憐れみは絶えることがない - 私たちが何をしても、神の憐れみと愛は絶えることがなく、終わりがありません。

1: ローマ 5:8 - しかし、神はこの点で私たちに対するご自身の愛を明らかにしています。私たちがまだ罪人であったとき、キリストは私たちのために死んでくださいました。

2: 哀歌 3:22-23 - 主の偉大な愛のおかげで、私たちは滅びることはありません。主の憐れみは決して絶えることがないからです。それらは毎朝新しくなります。あなたの忠実さは素晴らしいです。

ヨブ 35:2 あなたは、「わたしの義は神の義よりも勝っている」と言ったことを、正しいと思いますか。

この箇所は、神の正義に対するヨブの疑問を物語っています。

1. 神の正義は私たちの正義よりも大きい - ヨブ 35:2

2. 神の正義に疑問を抱いてはなりません - ヨブ 35:2

1. イザヤ書 55:8-9 わたしの思いはあなたの思いではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われる。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

2. ヤコブ 4:11-12 兄弟たち、互いに悪口を言ってはなりません。兄弟の悪口を言い、兄弟を裁く者は、法の悪口を言い、法を裁くのである。しかし、もしあなたが法を裁くなら、あなたは法の実行者ではなく、裁判官である。救うことも破壊することもできる立法者が一人います。他人を裁くあなたは誰ですか？

ヨブ記 35:3 あなたはこう言ったのです、「それがあなたに何の益になるのですか」。そして、もし私が罪から清められたら、何の利益があるでしょうか？

ヨブは自分の罪から清められることの利点に疑問を抱きます。

1: 私たちは神の祝福を疑うのではなく、神の恵みと憐れみを喜ぶべきです。

2: 私たちは皆、弱さや疑いを抱く瞬間がありますが、神の愛と憐れみは変わりません。

1: ローマ 5:8 - 「しかし、神はこのことによって私たちに対するご自身の愛を明らかにしています。私たちがまだ罪人であったとき、キリストは私たちのために死んでくださいました。」

2: 詩篇 103:8-12 - 「主は憐れみ深く慈しみ深く、怒りに遅く、愛に溢れています。常に非難するわけでも、永遠に怒りを隠し続けるわけでもありません。私たちの罪が当然のこと、または報いられるように私たちを扱ってくださるわけではありません。 「私たちの咎に応じて、私たちを罰してください。天が地の上にあるように、彼を恐れる者たちに対する神の愛は非常に大きく、東が西から遠く離れているほど、神は私たちの罪を私たちから取り除いてくださったのです。」

ヨブ記 35:4 わたしはあなたとあなたの仲間たちに答えます。

神はヨブとその仲間たちに答えると約束しています。

1. 神の答え: 困難な時代に希望を見つける

2. 苦しみの中での仲間シップ: お互いに寄りかかることを学ぶ

1. ヘブル人への手紙 13:5 「お金への執着から自分の人生を守り、自分の持っているもので満足しなさい。なぜなら、わたしは決してあなたを離れたり、あなたを見捨てたりしない、と彼は言ったからです。」

2. イザヤ書 41:10 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

ヨブ 35:5 天を仰いで見なさい。そして見よ、あなたよりも高い雲を。

神の偉大さは私たちよりも高い空に現れます。

1: 神の偉大さと威厳は、空と神が創造したすべてのものに見られます。

2: 私たちは天を見て、神の偉大さと力を思い出すべきです。

1: イザヤ書 40:26 - 目を高く上げて見てください。これらを創造したのは誰ですか。彼らのホストを番号で呼び出し、全員を名前で呼ぶ者。彼の力の偉大さによって、そして彼は力が強いので、一人も欠けていません。

2: 詩篇 8:3-4 - わたしがあなたの天、あなたの指の働き、あなたが定められた月と星を見るとき、あなたがその人に思いを馳せているとは、人間とは何なのか、人の子とは何なのか。あなたが彼のことを気にかけているということですか？

ヨブ 35:6 もしあなたが罪を犯したなら、彼に対して何をしますか。あるいは、もしあなたの罪がさらに増えたら、あなたは彼に対して何をしますか？

ヨブの質問は、神に対して罪を犯すことは私たちにとって利益にならないので意味がないと示唆しています。

1: 神は罪に報いをしないのに、なぜ報いるのでしょうか?

2: 罪は私たちに何の利益ももたらしません。では、なぜ罪を犯してしまうのでしょうか?

1: ローマ人への手紙 6:23 - 「罪の代償は死です。しかし、神の賜物は、私たちの主イエス・キリストによる永遠の命です。」

2: ヤコブ 4:17 - 「ですから、善を行うことを知っていながらそれを行わない者にとって、それは罪なのです。」

ヨブ 35:7 もしあなたが義人であるなら、あなたは彼に何を与えるでしょうか。それともあなたの手から彼は何を受け取るのですか？

ヨブは、自分たちが正義であるにもかかわらず、何も見返りを与えられないのに、なぜ人は神が自分たちに報いてくれることを期待するのか疑問に思っています。

1. 「義に生きる: 感謝の気持ちを示すために何ができるでしょうか?」

2. 「義の祝福: 私たちは何を得ることができますか?」

1. ルカ 17:10 - それで、あなたも、命じられたことをすべて行ったら、こう言いなさい。私たちは義務を果たしただけです。

2. コリント人への手紙第二 9:6-8 - 重要なのは、誰でも控えめに種を蒔く人は、刈り取りも少なくなり、豊かに種を蒔く人は、豊かに刈り取ることになるということです。神は喜んで与える人を愛されるので、誰もが嫌々ではなく、あるいは強制ではなく、自分の心の中で決めたとおりに与えなければなりません。そして神は、あらゆる恵みをあなたに豊かに与えることができるので、あなたは常にすべてのことにおいて十分に満たされ、あらゆる良い行いに豊かになれるでしょう。

ヨブ 35:8 あなたの悪は、あなたと同じように人を傷つけるかもしれません。そしてあなたの義が人の子に利益をもたらすかもしれません。

神の義は人々を助けることができますが、悪は人々を傷つけることがあります。

1. 神の義 - 人生を成功させる鍵

2. 邪悪な行為の危険性

1. ローマ人への手紙 3:23-24 すべての人は罪を犯して神の栄光を受けられなくなっていますが、キリスト・イエスによる贖いを通して、賜物としての神の恵みによって義とされるからです。

2. ヤコブ 1:27 - 「父なる神の前に純粋で汚れのない宗教とは、苦悩している孤児ややもめを訪ね、世から自分を汚さないようにすることです。」

ヨブ記 35:9 多くの抑圧のゆえに、彼らは抑圧されている者たちを泣かせ、力ある者の腕のゆえに叫びます。

神の正義は、権力者によって不当な扱いを受けている抑圧されている人々にも及びます。

1: 神は正義の神であり、常に抑圧されている人々のために立ち上がります。

2: 神は抑圧と苦しみの時に私たちの希望であり力です。

1: イザヤ書 61:1-3、「主なる神の御霊がわたしの上にある。なぜなら、主は貧しい人々に良い知らせをもたらすためにわたしに油を注がれたからである。主は心の傷ついた者を縛り、捕虜に自由を宣言するためにわたしを遣わされたのである」 「そして、縛られた者たちへの牢獄の開放。主の恵みの年と私たちの神の復讐の日を宣言し、悲しむすべての人を慰めるためである。」

2: 詩篇 103:6、「主はすべての虐げられている人々のために義と正義を行われる。」

ヨブ記 35:10 しかし、誰も、「夜に歌を与える私の造り主なる神はどこにいるのか」とは言いません。

ヨブは神の臨在が不在であることを振り返り、神がどこにいるのか疑問に思います。

1. 神の永続する臨在：夜間に神を体験する

2. 目に見えない神を信じて信じる

1. イザヤ書 40:28 - 「知らないのですか？ 聞いていませんか？ 主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は疲れたり疲れたりすることがなく、その理解力は誰も測り知ることができません。 」

2. 詩篇 139:7-10 - 「あなたの御霊からどこへ行くことができますか? あなたの御前からどこへ逃げることができますか? 私が天に上がれば、あなたはそこにいます。私が深みに寝床を作れば、あなたはそこにいます」 「もし私が夜明けの翼に乗って立ち、海の彼方に定住したとしても、そこでさえあなたの御手は私を導き、あなたの右手は私をしっかりと掴んでくださいます。」

ヨブ 35:11 誰が地の獣よりも多くを教え、天の鳥よりも賢くしてくれるでしょうか。

神は私たちに動物よりも多くのことを教え、鳥よりも賢くしてくださいます。

1. 神の知恵: 神はどのようにして私たちをより深い理解に導かれるのか

2. 創造から学ぶ: 神が自然を通して私たちにどのように教えられるか

1. 詩篇 19:1-2 天は神の栄光を宣言します。空が彼の手の働きを告げる。来る日も来る日も彼らはスピーチを注ぎ込む。彼らは夜な夜な知識を披露します。

2. 箴言 2:6-7 主は知恵を与えてくださるからです。彼の口からは知識と理解が生まれます。彼は正しい人のために健全な知恵を蓄えます。彼は誠実に歩む者にとっての盾です。

ヨブ記 35:12 そこで彼らは叫びますが、悪人の高ぶりのために、誰も答えません。

苦しんでいる人は助けを求めて叫びますが、邪悪な人々のプライドのせいで答えが得られないかもしれません。

1. 謙虚さの力：プライドや悪に直面しても謙虚であることを学びます。

2. 答えのない叫び：なぜ私たちの祈りがいつも答えられるわけではないのかを理解する。

1. ヤコブ 4:6 - 「神は高ぶる者に敵対しますが、謙虚な者には好意を示します。」

2. 詩篇 9:12 - 「血の復讐をする者は覚えており、苦しむ者の叫びを無視しない。」

ヨブ 35:13 確かに神は虚栄心を聞かず、全能者もそれを考慮しないでしょう。

神は、無駄な祈りや空虚な祈りに耳を傾けたり、注意を払ったりしません。

1. 本当の祈りは心から生まれ、謙虚さと神への畏敬の念に根ざしています。

2. 神は、ご自分の民からの本物の誠実な祈りを望んでいます。

1. ヤコブ 4:7-10、「だから、神に服従しなさい。悪魔に抵抗しなさい。そうすれば悪魔はあなたたちから逃げます。神に近づきなさい。そうすれば神はあなたたちに近づくでしょう。罪人たちよ、手を清めなさい。そしてあなたの手を清めなさい。」 」

2. マタイ 6:7-8、「しかし、あなたがたが祈るとき、異教徒のように、無駄に繰り返してはなりません。彼らは、自分たちがたくさん話せば聞いてもらえると思っているからです。だから、あなたがたも彼らのようにはなりません。あなたがたの父は知っているからです」彼に尋ねる前に、何が必要か教えてください。」

ヨブ記 35:14 あなたは彼に会わないと言っているが、それでも裁きは彼の前にある。したがって、あなたは彼を信頼してください。

ヨブは、私たちが神を見ることができなくても、神が裁きを支配しておられるので、神を信頼すべきであることを思い出させます。

1. 「神が見えないときに神を信頼する価値は何ですか?」

2.「目に見えない状況に直面したときの信仰の力」

1. ローマ 8:28 - 「そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神がすべてのことにおいて益となるように働いてくださることを知っています。」

2. ヘブライ 11:1 - 「さて、信仰とは、私たちが望んでいることに対する確信であり、目に見えないものについての確信です。」

ヨブ 35:15 しかし今は、そうではないので、彼は怒りを持って訪ねてきた。しかし、彼はそれを極度に知っているわけではありません。

神は、人々が状況を理解しているかどうかに関係なく、いつ怒りを持って人々を訪れて罰するべきかを知っています。

1.「神の怒り:神の裁きを理解する」

2.「神の慈悲：神の罰の恵み」

1. 詩篇 103:10 - 神は私たちの罪に応じて私たちを扱ったり、咎に応じて罰したりはされませんでした。

2. マタイ 5:44-45 - しかし、私はあなたたちに言います、あなたたちが天におられるあなたの父の子となるように、敵を愛し、あなたたちを迫害する人々のために祈りなさい。

ヨブ 35:16 それゆえ、ヨブは無駄に口を開く。彼は何も知らずに言葉を増やします。

ヨブは知識なしに話し、言葉を使いすぎています。

1. 少数の言葉の力: 知識と洞察力を持って話す

2. 何も考えずに話すことの危険性: 無駄な言葉を避ける方法

1. ヤコブ 1:19-20 - 愛する兄弟たち、このことを知ってください。すべての人は、聞くのが早く、話すのが遅く、怒るのが遅いようにしなさい。人間の怒りは神の義を生み出さないからです。

2. 箴言 10:19 - 言葉が多ければ違反はつきものですが、口を制する者は賢明です。

ヨブ記 36 章ではヨブに対するエリフの返答が続き、神の正義と主権についてさらに詳しく説明されています。

第 1 段落: エリフはヨブに語りかけ、神に代わってまだ言いたいことがあると主張する。ヨブの言葉は神の知恵を明らかにするので、ヨブに忍耐強く注意深いよう励ましています(ヨブ36:1-4)。

第 2 段落: エリフは神の偉大さと力を称賛し、義人を支え、悪人に裁きをもたらす神の能力を強調します。彼は、神が人類に対して公正であることを強調しています(ヨブ 36:5-15)。

第 3 段落: エリフは高慢と反逆に対して警告し、これらの態度は破壊につながる可能性があると述べています。彼はヨブに、神の前にへりくだって神の義を認めるように勧めます(ヨブ36:16-21)。

第 4 段落: エリフは、神が個人に対する鍛錬や指導の手段として苦しみをどのように用いられるかを説明します。彼は、神は苦難を通して人々の耳を知恵に開き、滅びの道から遠ざけると主張しています(ヨブ36:22-33)。

要約すれば、

ヨブ記 36 章には次のように書かれています。

続き、

そして神の正義と主権に関してエリフが表明した勧告。

義人を支える神の能力を強調することで神の力を強調し、

そして神の義を認めるよう促すことによって達成される謙虚さを強調します。

苦しみについての洞察を提供することに関して示された神学的考察について言及し、ヨブ記の中で苦しみについての視点を表す具体化を行う。

ヨブ 36:1 エリフも進んで言った。

エリフは神の正義と力について語ります。

1: 神の正義と力は、私たちに対する神の愛を通して現れます。

2: 神の正義と力は私たちの信仰と希望の基礎です。

1: ローマ人への手紙 5:5-8 - 「そして、希望は私たちを恥じることはありません。なぜなら、神の愛は私たちに与えられた聖霊を通して私たちの心に注がれているからです。おわかりのように、ちょうどいいタイミングで, 私たちがまだ無力だったとき、キリストは不敬虔な人たちのために死んでくださいました。義人のために死ぬ人はほとんどいませんが、善良な人のためにあえて死ぬ人もいるかもしれません。しかし、神は私たちに対するご自身の愛を次のように示しています。罪人よ、キリストは私たちのために死んでくださいました。」

2: 詩篇 19:7-11 - 「主の律法は完全で、魂をさわやかにします。主の掟は信頼でき、単純な人を賢くします。主の戒めは正しく、心に喜びを与えます。主の命令は輝き、目に光を与える 主への畏れは純粋で、永遠に続く 主の命令は堅固で、それらはすべて正しい それらは金よりも貴重で、多くの純金よりも「それらは蜂蜜よりも、蜂の巣から採れる蜂蜜よりも甘い。それらによってあなたのしもべは警告される。それらを守ることには大きな報酬がある。」

ヨブ 36:2 少し私を苦しめてください。そうすれば、私がまだ神に代わって話していないことをあなたに示します。

神は御言葉を通して私たちに導きと知恵を与えてくださいます。

1. 神の言葉を人生の指針として活用する

2. 神の声を聞いて知恵を得る

1. 詩篇 119:105 あなたの御言葉は私の足のともしび、私の道の光です。

2. ヤコブ 1:5 もしあなたがたのうちに知恵の足りない人がいるなら、神に頼んでください。神はすべての人に、あら探しをすることなく惜しみなく与えてくださいます。そうすれば、知恵は与えられるでしょう。

ヨブ 36:3 わたしは遠くから知識をもたらし、義をわたしの造り主に帰します。

ヨブは神の義への信仰を宣言し、神からの知恵を求めます。

1. 信仰の力: 神の義を信頼することを学ぶ

2. 神の知恵を求める：神の知識の中に強さを見つける

1. イザヤ書 55:8-9 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

2. ヤコブ 1:5 もしあなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、その人は、とがめられることなくすべての人に惜しみなく与えてくださる神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。

ヨブ記 36:4 本当に、わたしの言葉に偽りはありません。知識において完全な方があなたとともにおられます。

この聖句は神の完全な知識と私たちと共にある神の臨在について語っています。

1. 神の臨在と完全な知識の慰め

2. 神の完全な知識: 困難な時代における希望の錨

1. 詩篇 46:1 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に今もいる助けです。」

2. ピリピ人への手紙 4:6-7 「何事についても心配してはなりません。すべてにおいて、感謝の祈りと願いによって、あなたの願いを神に知らせてください。そうすれば、すべての理解を超えた神の平和があなたがたの心を守るでしょう。」そしてあなたがたの心はキリスト・イエスのうちにあります。」

ヨブ 36:5 見よ、神は力強い方であり、誰も軽蔑されない。力と知恵において力強い方である。

神は力強く、賢明であり、偏りを示されません。

1. 神の力と知恵: 神の変わらぬ愛を理解する

2. 神に軽蔑されるとはどういう意味ですか?

1. 詩篇 147:5 - 私たちの主は偉大であり、力は強力です。彼の理解には限界がありません。

2. ローマ人への手紙 2:11 - 神には偏りはありません。

ヨブ 36:6 神は悪人の命を守らず、貧しい者に権利を与えます。

神は正義であり、悪人の命を守りませんが、貧しい人たちに権利を与えます。

1. 「貧しい人々のための正義：貧しい人々を愛し、奉仕するよう呼びかける」

2.「神の慈悲と正義: 義人と邪悪人の考察」

1. ヤコブ 2:5-7 聞いてください、愛する兄弟たち、神は世の貧しい人々を信仰の豊かな人、またご自分を愛する人々に約束された神の国の相続人として選ばれたのではありませんか。しかし、あなたは貧しい人の名誉を傷つけました。あなたを抑圧し、法廷に引きずり込むのは金持ちではないのか？彼らはあなたが呼ばれた名誉ある名前を冒涜する者たちではないのか？

2. 詩篇 82:3-4 弱い者と父親のいない者に正義を与えてください。苦しんでいる人々と貧しい人々の権利を維持します。弱者と困窮者を救います。彼らを悪者の手から救い出してください。

ヨブ 36:7 彼は正しい者たちから目をそらさない。しかし彼らは王たちと共に王座に就いている。そうです、神はそれらを永遠に確立し、それらは高められます。

神は義人に報いを与え、永遠に王を立てます。

1: 神は義人に報いる

2: 神の設立王たちの祝福

1: 箴言 14:34 - 義は国を高めますが、罪はいかなる民にとっても非難です。

2: 詩篇 72:17 - 彼の名は永遠に続くでしょう: 彼の名は太陽がある限り続きます: そして人々は彼によって祝福されます: すべての国々は彼を祝福されたと呼ぶでしょう。

ヨブ 36:8 また、彼らが足かせでつながれ、苦しみの綱につながれているとしても、

神は私たちを強めるために試練や困難をもたらします。

1: 試練の時には、私たちに対する神の愛は非常に強いので、神は私たちを神に近づけるために何でもしてくださるということを覚えておく必要があります。

2: 神が私たちを困難な状況に陥れたとき、神は今も私たちとともにおられ、決して私たちを離れることはないということを忘れてはなりません。

1: エレミヤ 29:11 - 「わたしはあなたがたのために持っている計画を知っている、と主は言われる、あなたを傷つけず繁栄させる計画、あなたに希望と未来を与える計画である。」

2: ローマ人への手紙 8:31-39 「それでは、これらのことに答えて何と言えばよいでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか。ご自分の御子を惜しまず、私たちのために御子を捨ててくださった神です。」 「どうして神も、ご自分と一緒に、すべてのものを慈しみ深く私たちに与えて下さらないのですか。誰が神が選んだ人たちを告発するでしょうか。義とされるのは神です。では、罪に定めるのは誰でしょうか。誰もいません。死んだキリスト・イエスです」 「それ以上に、よみがえらされたのは神の右であり、私たちのために執り成してくださっているのです。誰が私たちをキリストの愛から引き離すのでしょうか？苦難、苦難、迫害、飢餓、裸、危険、剣などでしょうか？ 「あなたのために、私たちは一日中死に直面しています。私たちは屠られる羊とみなされています。いいえ、私たちを愛してくれた方によって、これらすべてのことにおいて私たちは征服者以上の存在です。なぜなら、私は死も生もどちらでもないと確信しているからです」天使も悪魔も、現在も未来も、いかなる力も、高さも深さも、その他すべての被造物のいかなるものも、私たちの主キリスト・イエスにある神の愛から私たちを引き離すことはできません。」

ヨブ 36:9 それからイエスは、彼らの行いと、彼らが犯した罪を彼らに示された。

神は私たちの罪と、私たちが犯した業を明らかにしてくださいます。

1. 神の憐れみと許し - ローマ人への手紙 5:8

2. 罪の結果 - ガラテヤ 6:7-8

1. 詩篇 51:3 - わたしは自分の罪を認めており、わたしの罪は常にわたしの前にあるからです。

2. ヤコブ 4:17 - したがって、善を行うことを知っていながらそれを行わない者にとって、それは罪です。

ヨブ 36:10 神はまた彼らの懲らしめに耳を傾け、彼らが咎から立ち返るよう命じておられる。

神は私たちに、罪から離れ、神の懲らしめを受け入れるように命じられています。

1.「神の懲らしめ: 悔い改めへの呼びかけ」

2.「不法からの帰還 正義への誘い」

1. ヘブライ人への手紙 12:5-6 - 「そして、あなたがたは、息子たちに対して語っている勧めを忘れています。「わが子よ、主の懲らしめを軽蔑してはならない。主に叱責されても落胆してはならない。6」主は愛され、受け入れるすべての息子を懲らしめ、鞭打ちます。

2. コリント人への第一の手紙 11:31-32 - 「もし私たちが自分自身を裁くなら、私たちは裁かれないだろう。 32 しかし、私たちが裁かれるとき、私たちは世とともに罪に定められないように、主によって懲らしめられるのである。」

ヨブ記 36:11 もし彼らが神に従って仕えるならば、彼らはその日を繁栄のうちに過ごし、その年を楽しみのうちに過ごすであろう。

この一節は、神に仕え、従う人々がどのように平和と繁栄を経験するかについて語っています。

1. 神に仕えることの利点 - 神への従順の報酬について学びます。

2. 平和と繁栄への道 - 神の意志に従う喜びを発見する。

1. ピリピ人への手紙 4:6-7 「何事についても心配してはなりません。すべてのことにおいて、感謝の祈りと願いによって、あなたの願いを神に知らせてください。そうすれば、すべての理解を超えた神の平和があなたがたの心を守るでしょう。」そしてあなたがたの心はキリスト・イエスのうちにあります。」

2. 詩篇 1:1-3 - 「悪人の計らいに従って歩まず、罪人たちの道を妨げず、あざける者の座に座らない人は幸いです。その人の喜びは主の律法です。」 「そして自分の律法に従って、彼は昼も夜も瞑想します。彼は水の流れのほとりに植えられ、季節に実を結び、葉が枯れることがない木のようなものです。彼の行うすべてのことにおいて、彼は繁栄します。」

ヨブ 36:12 しかし、もし彼らが従わなければ、彼らは剣で滅び、知識もなく死ぬであろう。

神は神に従わない者を罰しますが、知識と理解を与える者にも与えられます。

1. 神の警告: 従い、知識を受け取りなさい

2. 神に従うことの祝福

1. マタイ 11:29 - わたしのくびきを負い、わたしから学びなさい。わたしは心優しく、へりくだった者だから、そうすればあなたは自分の魂に安らぎを得るだろう。

2. 詩篇 111:10 - 主を恐れることは知恵の始まりです。それを実践する人は皆、よく理解しています。

ヨブ 36:13 しかし、心の偽善者たちは怒りを募らせ、神が彼らを縛っても泣かない。

心の偽善者は、困難に陥ったときに神に叫ばず、自分のために怒りを溜め込んでいます。

1. 偽善の危険性: 神に叫ばないことがいかに怒りにつながるか

2. 謙虚さの価値: 神に叫ぶことがどのように安全につながるか

1. ヤコブ 4:6-7 - しかし、神はさらに恵みを与えてくださいます。それゆえ、神は高慢な者には抵抗するが、謙虚な者には恵みを与える、と彼は言います。したがって、神に服従してください。悪魔に抵抗すれば、悪魔はあなたから逃げ出すでしょう。

2. 詩篇 50:15 - そして苦難の日に私を呼んでください。私はあなたを救い出します、そしてあなたは私に栄光を与えるでしょう。

ヨブ記 36:14 彼らは若くして死に、その生涯は汚れた者たちの中にある。

人々は若くして亡くなり、その人生は罪深い行為で満たされます。

1. 神聖で純粋な人生を送ることの重要性。

2. 人生の短さと賢明な選択の必要性。

1. 箴言 14:12 - 「正しいように見える道もあるが、結局は死に至る。」

2. ローマ人への手紙 6:23 - 「罪の代償は死ですが、神の賜物は私たちの主キリスト・イエスにおける永遠の命です。」

ヨブ 36:15 神は貧しい人々を苦難の中から救い出し、圧制の中から彼らの耳を開いてくださる。

神は貧しい人々を苦しみの中に救い出し、抑圧の時に彼らの耳を開いて聞くようにしてくださいます。

1.「必要なときの神の恵み」

2.「抑圧の時代に神の声を聞く」

1. ヤコブ 2:14-17

2. イザヤ書 1:17-20

ヨブ 36:16 たとえそうであっても、神はあなたを海峡から運び出し、海峡のない広い場所に移したであろう。そしてあなたのテーブルに置かれるべきものは脂肪でいっぱいであるべきです。

神は、ご自分の民に豊かな祝福を与え、あらゆる形態の監禁や苦しみから解放されることを望んでおられます。

1. 神の豊かさ: 主の祝福を体験する

2. 神の備えによる自由: 制限からの解放

1. 詩篇 23:5 - 「あなたは私の敵の前で私の前に食卓を用意し、私の頭に油を注ぎ、私の杯はあふれます。」

2. マタイ 6:26 空の鳥を見てください。彼らは種を蒔くことも、刈り取ることも、納屋に集めることもありません。しかし、あなたがたの天の父は彼らを養ってくださいます。あなたには彼らよりも価値があるのではありませんか？

ヨブ 36:17 しかし、あなたは悪人の裁きを全うされました。裁きと正義があなたを捕らえるのです。

ヨブは、神が悪人の裁きを全うし、神が正義を支持されることを認めています。

1. 神の裁きは正しい - ヨブ記 36:17

2. 神は義であり正義である - ヨブ記 36:17

1. エレミヤ 32:19 - 助言において偉大であり、働きにおいて力強い。あなたの目は人の子らのすべての道に開かれているからである。すべての人をその道に従って、またその行いの結果に従って与えるためである。

2. ローマ人への手紙 2:6-8 - 誰が自分の行いに応じてすべての人に、栄光と名誉と不滅を求めて忍耐強く善行を続ける人々に、永遠の命を与えてくださいます。真理に従いなさい、しかし不義、憤り、そして怒りに従いなさい。

ヨブ 36:18 怒りがあるから、彼があなたを一撃で連れ去らないように気をつけなさい。そうすれば、多額の身代金を払ってもあなたを救うことはできません。

神は私たちに罪の結果と悔い改めの必要性について警告しています。

1: 今すぐ悔い改めなければ、永遠の破滅の危険にさらされる

2: 人生における悔い改めの必要性

1: エゼキエル 18:30 ーイスラエルの家よ、それゆえにわたしはあなたを裁く、人はみなその道に従って、と主なる神は言われる。悔い改めて、すべての罪から立ち去りなさい。そうすれば、不法行為があなたの破滅となることはありません。

2: マタイ 4:17 - その時から、イエスは説教を始め、「悔い改めなさい。天国は近づいているから」と言い始めました。

ヨブ36:19 彼はあなたの富を高く評価するでしょうか。いいえ、金でも、あらゆる力でもありません。

神は金や力などの世の富には感銘を受けません。

1.「神の愛の力」

2.「神の真の富」

1. マタイ 6:19-21 「自分のために宝を地上に蓄えてはなりません。そこでは虫やさびが滅び、盗人が押し入って盗みます。しかし、あなたがたは、虫もさびも滅ぼさない天に宝を蓄えなさい。そして、泥棒が押し入ったり盗んだりしない場所に、あなたの宝のあるところにあなたの心もあるからです。」

2. テモテ第一 6:17-19 - 「この世で裕福な人たちに、うぬぼれたり、富の不確かさに希望を抱いたりするのではなく、楽しむべきすべてのものを私たちに豊かに与えてくださる神に希望を抱くように教えてください。彼らは善を行い、善行に富み、寛大で分かち合い、将来のための良い基盤という宝を蓄え、真の命を掴むことができるようにするのです。」

ヨブ記 36:20 人々が代わりに断たれる夜を望んではなりません。

人々は夜を望んではいけません、それは人々がそれぞれの場所に連れ去られる時間だからです。

1. 神は私たちが闇を求めて努力することを望んでおられるのではなく、むしろ光を求めることを望んでおられます。

2. 夜は喜ぶ時ではなく、むしろ悲しみと嘆きの時であることを覚えておかなければなりません。

1. ヨハネ 8:12 - 「わたしは世の光です。わたしに従う者は決して暗闇の中を歩むことがなく、命の光を持つでしょう。」

2. 詩篇 30:5 - 「その怒りはほんの一瞬であり、彼の好意は一生続くからです。泣きは夜の間続くかもしれませんが、喜びは朝とともにやって来ます。」

ヨブ記 36:21 不法行為に注意しなさい。あなたは苦しみよりもこれを選んだのですから。

この聖句は、間違ったことに焦点を当てず、自分の選択に注意を払うよう促し、間違った決定に苦しむのではなく、正しいことを選択するべきであることを思い出させます。

1：「苦しみよりも正義を選ぶ」

2: 「賢明な選択をする」

1: 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2: エレミヤ 29:11 - わたしはあなたがたのために持っている計画を知っている、と主は言われる、あなたを傷つけず繁栄させる計画、あなたに希望と未来を与える計画である。

ヨブ 36:22 見よ、神はその力によって高められる。誰が彼のように教えるだろうか。

神は力強く、知恵と教えにおいて比類のないお方です。

1: 神は全能にして全知である

2: 神は最高の教師である

1: イザヤ書 40:28 - 知らなかったのですか？聞いたことはありませんか？主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は気を失ったり、疲れたりすることはありません。彼の理解は探ることができない。

2: 詩篇 111:10 - 主を恐れることは知恵の始まりです。それを実践する人は皆、よく理解しています。彼の称賛は永遠に残ります！

ヨブ 36:23 だれが彼に自分の道を命じたでしょうか。あるいは、「あなたは不法行為を行った」と誰が言えるでしょうか？

神は人生のあらゆる側面を支配しており、誰も間違ったことをしたとして神を責めることはできません。

1. 神は主権者であり、全知である。私たちにとって正しい道を知っているのは彼だけです。

2. 人生に何が起こっても、神は支配しており、決して悪いことをしません。

1. イザヤ書 46:10-11 - 「私の目的は変わりません、そして私は私の望むことをすべて行います。私は東から猛禽を呼び、遠い国から私の目的を達成するために人を呼びます。私が言ったことは、私が実現すること、私が計画したことは、私が実行することです。」

2. 箴言 19:21 - 人の心の中にはさまざまな計画がありますが、勝つのは主の目的です。

ヨブ 36:24 あなたは人々が見る神の働きを称賛することを忘れないでください。

この聖句は、人類が見ている神の働きを思い出し、それを拡大するよう思い出させるものです。

1. 神の働きを示す生き方 - 神の働きを反映し、神の栄光を讃える生き方について。

2. 感謝の人生を生きる - 神の働きにどのように感謝するか、そしてそれに対してどのように感謝を示すかについて。

1. コロサイ 3:17 - 「そして、言葉であれ行為であれ、すべてを主イエスの名において行い、主を通して父なる神に感謝しなさい。」

2. 詩篇 66:2 - 「御名の栄光を歌え。栄光ある賛美を彼に与えよ。」

ヨブ 36:25 すべての人がそれを見ることができる。人間はそれを遠くに見るかもしれない。

この一節は、誰もが見ることのできる神の偉大さと力について語っています。

1: 神の偉大さと力は、距離に関係なく、すべての人にわかります。

2: あなたが人生のどこにいても、神の偉大さと力は依然として存在します。

1: 詩篇 139:7-10 「あなたの御霊からどこへ行けますか? あなたの御前からどこへ逃げられますか? 私が天に上がれば、あなたはそこにいます。私が深みに寝床を作れば、あなたはそこにいます」 「もし私が夜明けの翼に乗って立ち、海の彼方に定住したとしても、そこでさえあなたの御手は私を導き、あなたの右手は私をしっかりと掴んでくださいます。」

2: イザヤ書 40:28 - 「知らないのですか？ 聞いていませんか？ 主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は疲れたり疲れたりすることがなく、その理解力は誰も測り知ることができません。 」

ヨブ 36:26 見よ、神は偉大であるが、わたしたちは神を知りませんし、その年数も調べられません。

神は比類のない偉大さであり、神の年は無限であり、数えることはできません。

1. 神の比類のない偉大さ

2. 無限の探索: 神の時代の無限の広がりを探る

1. 詩篇 90:2: 山々が生み出される前、あるいは永遠から永遠に至るまで、あなたが地と世界を造られたずっと前から、あなたは神です。

2. イザヤ書 40:28: あなたは知らなかったのですか?永遠の神、主、地の果ての創造主は気を失うことも、疲れることもないことを、あなたは聞かなかったのか？彼の理解を探る必要はありません。

ヨブ記 36:27 神は水のしずくを小さくし、その水蒸気に応じて雨を降らせる。

神は雨を使って世界に命と糧をもたらします。

1: 神の恵みの雨は、私たちに対する神の備えを思い出させます。

2: 神の雨の制御は神の力と主権を思い出させます。

1: 詩篇 104:10-14 - 神は雲を戦車とし、風の翼に乗ります。

2: ヤコブ 5:17-18 - エリヤは雨が降らないようにと熱心に祈りましたが、その土地には三年半も雨が降りませんでした。

ヨブ記 36:28 雲が降り注ぎ、人間の上に豊かに降り注ぐ。

この一節は、神が雲からの雨を通して人類にどのように豊かに与えられるかを語っています。

1: 神は愛と寛大な供給者であり、私たちは常に神の豊かさを信頼できます。

2: 神に対する私たちの忠実さは、私たちに神の豊かな祝福をもたらします。

1: ヤコブ 1:17 - 「すべての良い完全な賜物は上から来て、天の光の父から下って来ます。彼は移り変わる影のように変わらないのです。」

2: 詩篇 65:9-10 - 「あなたは土地を慈しみ、水を与え、豊かで肥沃な土地にします。神の小川は水で満たされ、民に穀物を与えます。なぜなら、あなたはそのように定めたからです。」

ヨブ 36:29 また、雲の広がりや幕屋の騒音を理解できる者がいるだろうか。

この箇所は神の偉大さと驚異、そして私たち人間の理解力では神の力の全貌をいかに理解できないかを語っています。

1: 私たちは神の偉大さを完全に理解することはできません。

2: 私たちは、私たちが理解できることで神の偉大さを決して制限すべきではありません。

1: イザヤ書 55:8-9 「私の思いはあなたの思いではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われます。天が地より高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の思いも高いからです」あなたの考えよりも。」

2: 詩篇 19:1 「天は神の栄光を告げ知らせ、大空は神の御業を現す。」

ヨブ 36:30 見よ、彼はその光をその上に広げ、海の底を覆う。

神は海の深さを照らし、光で覆います。

1. 神の光は私たちの人生の奥底を照らす

2. 神は私たちの人生の最も暗い時にも臨在される

1. 詩篇 139:7-12 - あなたの御霊のもとから、私はどこへ行けばよいでしょうか？それともあなたの前からどこへ逃げればよいでしょうか？私が天国に昇れば、あなたはそこにいるのです！シェオルでベッドを整えたら、あなたがそこにいるよ！たとえ私が朝の翼を手に取り、海の最果てに住んでいても、そこにさえあなたの手は私を導き、あなたの右手は私を握るでしょう。

2. ヨハネ 1:1-5 - 初めに言葉があり、言葉は神とともにあり、言葉は神でした。彼は初めから神と共にありました。すべてのものは神を通して造られ、神なしには造られたものは何もありませんでした。彼の中に命があり、その命は人間の光でした。そして光は暗闇の中で輝きますが、暗闇はそれを理解できませんでした。

ヨブ記 36:31 なぜなら、彼は彼らによって民を裁くからである。彼は肉を豊富に与えます。

この一節は、神がどのように人々を裁き、人々に豊かさを与えられるかについて語っています。

1. 神は裁きを通して私たちに愛と備えを示してくださいます。

2. 私たちの生活における神の恵みと備えに感謝します。

1. 詩篇 145:15-16 - すべての人の目はあなたに注がれ、あなたは彼らに適切な時期に食べ物を与えます。あなたは手を開きます。あなたはあらゆる生き物の欲望を満たします。

2. マタイ 6:31-32 - ですから、「何を食べようか」と心配しないでください。または「何を飲もうか？」または「何を着ましょうか？」というのは、異邦人はこれらすべてのものを求めており、あなたがたの天の父は、あなたがたがそれらすべてを必要としていることを知っているからです。

ヨブ 36:32 彼は雲で光を覆い、そして、その間に来る雲のそばで光らないように命じます。

神は雲を用いて暗闇をもたらし、神の命令に応じて光を差し止めます。

1: 神は私たちの人生を支配しており、ご意志に応じて闇をもたらしたり、光をもたらしたりすることができます。

2: 神の民に対する神の愛は非常に大きいので、闇を光に変えることができます。

1: イザヤ書 9:2 - 暗闇の中を歩いていた民は大きな光を見ました。死の影の国に住んでいた人々に光が輝いた。

2: ヤコブ 1:17 - すべての良い賜物とすべての完全な賜物は上から来て、光の父から降りてきます。光の父には変化や変化の影はありません。

ヨブ 36:33 その騒音はそれについて示し、牛もまた蒸気について示している。

ヨブ記 36章33節には、嵐の雷鳴や稲妻は人にも動物にも聞こえ、見えると述べられています。

1.「神の創造の力 雷鳴と稲妻」

2.「創造における神の慈悲：嵐を聞くことと見ること」

1. 詩篇 29:3-9

2. 出エジプト記 20:18-21

ヨブ記 37 章では、エリフの演説から、自然現象を通して示される神の荘厳な力と知恵に焦点が移ります。

第 1 段落: エリフは神の雷鳴のような声に心が震えていることを認め、稲妻、雲、雨などのさまざまな自然現象を神の力の現れとして説明します (ヨブ 37:1-13)。

第 2 段落: エリフは、自然の複雑な働きと、それがどのように神の知恵を反映しているかに驚嘆します。彼は天気と季節の周期的なパターンを説明し、それらが世界でどのようにさまざまな目的に役立つかを強調しています(ヨブ 37:14-18)。

第 3 段落: エリフは、誰もこれらの自然現象を完全に理解したり制御したりすることはできないと強調します。彼はヨブに神の威厳に畏敬の念を抱き、被造物に対する神の主権を認めるよう勧めています(ヨブ37:19-24)。

要約すれば、

ヨブ記 37 章には次のように書かれています。

描写、

そして自然現象を通して示される神の力と知恵に対してエリフが表明した畏敬の念。

神の力の現れとして自然のさまざまな要素を強調することで、神の壮大さを強調し、

そして、私たちがこれらの力を完全に理解したり制御したりすることができないことを認識することによって達成される人間の限界を強調します。

神の威厳に注意を向けることによって、ヨブ記の中で苦しみについての視点を提供することに関して示された神学的考察について言及。

ヨブ記 37:1 これを聞くと、私の心も震え、その場から離れてしまいます。

ヨブは神の力に畏怖の念を抱いており、どうすれば神の力に匹敵することができるのかと不思議に思います。

1. 畏怖の力: 神の威厳と栄光をどのように認識するか

2. 神の偉大さに直面した謙虚さ: 神の宇宙における私たちの位置を正しく認識する方法

1. 詩篇 46:10 - 静かに、私が神であることを知りなさい。

2. イザヤ書 6:3 - そして、ある人は他の人に叫び、「聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな、万軍の主。全地は彼の栄光で満たされます。」と言いました。

ヨブ 37:2 彼の声のざわめきと、彼の口から出る音をよく聞いてください。

この聖句は、神の声に注意深く耳を傾け、神の言葉に注意を払うよう私たちに勧めています。

1.「神は語っておられる：よく聞いてください」

2. 「私たちの主の言葉に耳を傾けなさい」

1. 詩篇 66:17-18 - 「私は口で彼に叫びました、そして彼は私の舌でほめられました。もし私が心の中で不法を考えるなら、主は私の言うことを聞かないでしょう。」

2. エレミヤ 29:12-13 - 「それから、あなたがたはわたしを呼びなさい。そうすれば、あなたがたは行ってわたしに祈りなさい。そうすれば、わたしはあなたの言うことを聞きます。そして、あなたがたはわたしを捜し求め、わたしを見つけるでしょう。そのとき、あなたがたはこうしてわたしを捜し求めます。」心を込めて。」

ヨブ 37:3 神はそれを全天の下に導き、その稲妻を地の果てにまで導く。

神は稲妻を制御し、地の果てまで送り届けます。

1. 神は稲妻を含むすべてのものを支配しておられます。

2.神の力は地の果てにまで及びます。

1. 詩篇 135:7 神は地の果てから蒸気を上昇させます。彼は雨のために稲妻を起こします。神は宝庫から風を呼び起こします。

2. マタイ 5:45 あなたがたが天の父の子となりますように。神は悪人にも善人にも太陽を昇らせ、正しい人にも不正な人にも雨を降らせてくださるからです。

ヨブ記 37:4 そのあと、声が轟き、彼は閣下の声で雷鳴を轟かせた。そして、その声が聞こえると、彼は彼らを留まることはありません。

神の声は雷が鳴るときに聞こえますが、神が話すときは誰も止めることはできません。

1. 神の声は強力で止められない

2. 生活の中で神の声を聞く

1. 詩篇 29:3-9

2. イザヤ書 40:12-14

ヨブ記 37:5 神はその声で驚くべき雷鳴を轟かせます。彼は私たちには理解できない素晴らしいことを行います。

神の偉大さと力は私たちの理解を超えています。

1: たとえ理解できなくても、私たちは神を信頼することができます。

2: 神の力は私たちが理解できる以上に偉大です。

1: イザヤ書 55:8-9 「私の考えはあなたの考えではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われます。天が地より高いように、私の道はあなたの道や私の考えよりも高いからです」あなたの考えよりも。」

2: ヨブ 42:2 - 「私は、あなたがどんなことでもできること、そしてあなたのどんな目的も妨げられないことを知っています。」

ヨブ記 37:6 彼は雪に向かって言った、「あなたは地上にいてください。」小さな雨にも、彼の力による大きな雨にも同様です。

神は語り、雪、小雨、大雨を地上に降らせるよう命令する力を持っています。

1. 天候を制御する神の力: ヨブ記 37:6 に関する研究

2. 私たちの主の声の力: ヨブ記 37:6 についての考察

1. 詩篇 148:8 - 「火と雹、雪と蒸気、そして嵐の風が彼の言葉を実現する。」

2. イザヤ書 55:10-11 - 「雨が降り、雪が天から降って、そこに戻るのではなく、地に水を与え、芽を出し、種を蒔く人に種を与えるように、そして食べる人にパンを与えなさい。わたしの口から出たわたしの言葉はこうなるであろう。それはわたしにむなしく返されることはなく、わたしの望むことを成し遂げ、わたしが送ったもので栄えるであろう。」

ヨブ 37:7 神はすべての人の手を封じます。すべての人が彼の働きを知ることができるように。

この一節は、すべての人が神の働きを知ることができるように、すべての人の手を封印する神の能力について語っています。

1. 神の主権の力を認識する

2. 困難な時に神の知恵に頼る

1. イザヤ書 55:9 - 「天が地より高いように、わたしの道はあなたの道よりも高く、わたしの思いはあなたの思いよりも高いのです。」

2. ローマ人への手紙 11:33-36 - 「ああ、神の知恵と知識の富の深さよ！神の裁きと、それを知る上での神の道は、何と探り難いことでしょう！」

ヨブ記 37:8 それから、獣たちは巣穴に入り、その場所にとどまる。

動物たちは嵐の際に家の中に避難所を求めます。

1. 人生の嵐の中で避難所を見つける

2. 家の強さ：困難な時の避難所

1. 詩篇 46:1 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に今もいる助けです。」

2. イザヤ書 32:18 - 「私の民は、平和な住居、安全な住居、静かな休息の場所に住むでしょう。」

ヨブ記 37:9 南からはつむじ風が、北からは寒さが来る。

この一節は神の力と力について語り、神の力の予測不可能な性質とそれがどのような方向からもたらされる可能性があることを強調しています。

1. 神の力は予測不可能ですが、依然として制御されています。

2. 私たちは神の力を認め、信頼しなければなりません。

1. エレミヤ 10:13、彼がその声を発するとき、天には無数の水があり、地の果てから蒸気を上昇させます。彼は雨で稲妻を起こし、宝物から風を呼び起こします。

2. ヨブ記 38:22-23、あなたは雪の宝の中に入ったことがありますか？それとも、あなたは、困難の時、戦いと戦争の日に備えて私が取っておきました、雹の宝物を見たことがありますか？

ヨブ記 37:10 神の息吹によって、霜が降り、水の幅は狭まる。

神の力は季節の変化と海の制御において実証されます。

1. 神の息吹：神の力を振り返る

2. 季節の変化: 神の主権を理解する

1. イザヤ書 40:28 - 知らないのですか？聞いたことはありませんか？主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は疲れたり疲れたりすることはなく、彼の理解力は誰も理解できません。

2. 詩篇 33:6-9 - 主の御言葉によって天は造られ、その口の息によって星空の軍勢が造られました。彼は海の水を瓶に集めます。彼は深いものを倉庫に入れます。全地が主を畏れなさい。世界中の人々が彼を尊敬しましょう。彼が話し、それが実現したからである。彼が命じると、それはしっかりと立った。

ヨブ 37:11 また、水を与えることによって、彼は厚い雲を負い、その明るい雲を散らします。

神はその力を用いて雨を降らせ、雲を追い払います。

1. 神は天気を支配している

2. 神に働きをしてもらいましょう

1. 詩篇 147:8-9 - 神はご自分の命令を地に送ります。彼の言葉は素早く伝わる。彼は羊毛のように雪を降らせます。彼は灰のように霜をまき散らします。

2. イザヤ書 55:10-11 - 雨と雪が天から降ってきて、地に水を与え、芽を出し、繁栄させずには天に戻らないように、種を蒔く人には種を、食べる人にはパンを生み出すように私の口から出る私の言葉も同様です。それは空しく私に戻ってくることはありませんが、私が望んでいることを達成し、私がそれを送った目的を達成します。

ヨブ 37:12 そしてそれは、イエスが地上の世界に対して命じることを何でも行うようにとの彼の勧告によって好転する。

神の力と知恵は、地上で実行される神の計画と命令を通して明らかにされます。

1. 神の知恵: 神の計画が私たちに与える影響

2. 私たちの人生における神の意志と目的を理解する

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分だけの理解に頼らないでください。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. 詩篇 33:11 - 主の勧告は永遠に続き、その心の計画は世々に伝わる。

ヨブ 37:13 神は矯正のためか、自分の土地のためか、憐れみのためか、それを起こさせます。

神は矯正のため、自分の土地のため、慈悲のためなど、さまざまな理由で雨を降らせます。

1. 雨の中の神の憐れみ: ヨブ記 37:13

2. 雨による神の矯正: ヨブ記 37:13 を調べる

1. ローマ 5:8 - しかし、神はこの点で私たちに対するご自身の愛を明らかにしています。私たちがまだ罪人であったとき、キリストは私たちのために死んでくださいました。

2. 詩篇 147:8 - 神は雲で空を覆います。彼は大地に雨を与え、丘に草を生やします。

ヨブ 37:14 ヨブよ、これを聞いてください。立ち止まって、神の驚くべき御業を考えてください。

神の驚異は考慮され、評価されるべきです。

1: 神の驚異は感謝され、大切にされるべきであり、無視されるべきではありません。

2: 神の素晴らしい御業を振り返ることに喜びを見出すことができます。

1: 詩篇 19:1-3 - 天は神の栄光を宣言し、上空は神の御業を宣言します。日ごとにスピーチが溢れ、夜ごとに知識が明らかになります。

2: 詩篇 111:2 主の御業は偉大であり、それを喜ぶすべての人が研究しています。

ヨブ 37:15 あなたは、神がいつ彼らを処分し、その雲の光を輝かせたか知っていますか。

この箇所は、天と地を創造された神の偉大さと力について語っています。

1. 神の主権: 神の偉大さと力を認識する

2. 神の創造 天と地の奇跡に驚嘆

1. 詩篇 19:1 - 「天は神の栄光を宣言し、大空は神のわざを示します。」

2. 創世記 1:1 - 「初めに、神は天と地を創造されました。」

ヨブ記 37:16 あなたは雲のバランス、知識において完全な方の驚くべき御業を知っていますか。

この聖句は神の知識の力と神の創造の業の複雑さを語っています。

1: 私たちがどれだけ知っていると思っていても、神の知識は完全であり、私たちの理解を超えています。

2: 私たちは、創造的な業を通して私たちに神の力を示してくださる、驚異と複雑さを備えた神に仕えています。

1: 詩篇 104:1-2 「私の魂よ、主を祝福してください。私の神、主よ、あなたはとても偉大です。あなたは光輝と威厳をまとっており、衣をまとっているように光で身を覆っています。」

2: イザヤ書 40:25-26 「それでは、あなたは私を誰と比べて、私が彼のようになるべきだと言うのですか。聖なる方は言われます。目を高く上げて見なさい。誰がこれらを創造したのですか。彼らの軍勢を数によって導き出す方です。」 、彼ら全員を名前で呼んでいます;彼の力の偉大さ、そして彼は力が強いので、一人も欠けていません。」

ヨブ記 37:17 主が南風で地を静めるとき、あなたの衣はどれほど暖かいでしょうか。

この一節は、人々を暖かく保つために天候を制御する神の力について語っています。

1. 神は私たちの提供者であり保護者です。

2. 神の愛と配慮は私たちの日常生活にも表れています。

1. マタイ 6:25-34 - 私たちの必要について心配しないことについてのイエスの教え。

2. 詩篇 121:2-8 - 保護者および守護者としての神。

ヨブ 37:18 あなたは彼と一緒に、溶けたガラスのように力強い空を広げたことがありますか。

ヨブのこの一節は、強くて鏡のように見える空の形成に人間が関与したかどうかを疑問視しています。

1: 神の驚異 - 私たちは空における神の力強く複雑な創造を認めなければなりません。

2: 私たちの無力さ - 私たちは宇宙の壮大さと比較して自分自身の限界を認識する必要があります。

1: イザヤ書 40:12 神は手のくぼみで水を測り、天を天秤で測り、地の塵を量りで把握し、山を天秤で量り、丘を天秤で量った方です。 ?

2: 詩篇 19:1 天は神の栄光を告げ知らせる。そして大空には彼の手仕事が展示されています。

ヨブ 37:19 私たちが彼に言うべきことを教えてください。なぜなら、私たちは暗闇を理由にスピーチを命令することはできないからです。

ヨブは神の力に圧倒され、自分の考えを明確に伝えることができないため、神の力にどのように反応するかを教えてほしいと求めています。

1.「神の力: 畏怖の念」

2. 「信仰の神秘: 私たちの限界を認識する」

1. 詩篇 19:1-2 「天は神の栄光を告げ知らせ、上空は神の御業を告げ知らせる。日ごとに言葉があふれ、夜ごとに知識が明らかになります。」

2. イザヤ書 55:8-9 「わたしの思いはあなたの思いではなく、あなたの道はわたしの道ではない、と主は言われる。天が地よりも高いように、わたしの道はあなたの道よりも高く、わたしの思いも地よりも高いからである」あなたの考え。"

ヨブ 37:20 私が話していることを彼に伝えるべきでしょうか。人が話せば、きっと飲み込まれてしまうだろう。

ヨブは神の力と、神に敵対する者たちを飲み込む神の能力について語ります。

1: 神は強力であり、神の怒りを過小評価すべきではありません。

2: 私たちの言葉には力があり、神に栄光をもたらすために用いられるべきです。

1: イザヤ書 40:12-17 - 手のくぼみで水を測り、天を幅で囲い、地の塵をメジャーで囲み、山を秤で、丘を秤で量った人は、バランス？

2: 詩篇 46:10 - 静まって、私が神であることを知りなさい。わたしは諸国民の間で高められ、地でも高められるでしょう！

ヨブ記 37:21 さて、人々は雲の中の明るい光を見ないが、風が通り過ぎて彼らを清める。

人々はもはや雲の間の明るい光を見ることができませんが、風がそれらを追い払ってくれます。

1. 神の風の力: ヨブについての考察 37:21

2. 見えないものを見る: 雲の中に希望を見つける方法

1. イザヤ書 40:31- しかし、主を信頼する者は新たな力を得るでしょう。彼らは鷲のように翼を広げて高く舞い上がります。彼らは走っても疲れません。彼らは歩きますが、気を失うことはありません。

2. 詩篇 147:18 - 神はご自分の命令を地に送ります。彼の言葉は素早く伝わる。

ヨブ記 37:22 晴天は北から来る。神には恐るべき威厳がある。

この聖句は、神が天候を含むすべてのものに対して力を持っており、その威厳が畏敬の念を抱かせるものであることを思い出させます。

1. 自然に対する神の主権

2. 神の威厳

1. マタイ 5:45 それは、あなたがたが天の父の子供となるためです。神は悪人にも善人にも太陽を昇らせ、正しい人にも不正な人にも雨を降らせてくださるからです。

2. 詩篇 19:1 天は神の栄光を宣言します。空が彼の手の働きを告げる。

ヨブ 37:23 全能者に触れても、私たちは彼を見出すことはできません。彼は力と判断力と豊かな正義に優れています。彼は苦しむことはありません。

神は力強く、正義であり、苦しむことはありません。

1. 神の憐れみの力

2. 神の正義に頼る

1. ルカ 6:36-38 - 「あなたの父が憐れみ深いように、憐れみ深くなりなさい。裁いてはなりません。そうすれば、あなたは裁かれません。罪に定めないでください。そうすれば、罪に定められません。赦しなさい。そうすれば、あなたは赦されます。」

2. 詩篇 145:17 - 主はあらゆる道において義であり、ご自分の造られたすべてのものに対して愛を持っておられます。

ヨブ 37:24 それゆえ、人々は彼を恐れる。彼は心の賢い者を誰も尊敬しない。

この一節は、神の力と、彼ら自身の目から見て賢い人々に対する神の無視を強調しています。

1. 神は全能であり、その権威に疑問の余地はありません

2. 高慢は神の目に忌まわしいものである

1. 箴言 3:5-7 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いのです。

ヨブ記 38 章は、神ご自身が旋風からヨブに応答し、神の権威を主張し、ヨブの理解に挑戦するという、この本の重要な転換点を示しています。

第 1 段落: 神は旋風の中からヨブに語りかけ、神の力と知恵を強調する一連の修辞的な質問をします。彼は、ヨブが地の基を築き、自然のさまざまな要素を創造したとき、どこにいたのかを尋ねます(ヨブ38:1-11)。

第 2 段落: 神はヨブが海の境界を理解しているのか、それとも光と闇を制御できるのかを尋ね、ヨブの知識に挑戦し続けています。彼は創造物に対する神の権威を強調するために、さまざまな自然現象に言及しています(ヨブ38:12-24)。

第 3 段落: 神はヨブに、雨、雪、ひょう、嵐などの気象パターンについての理解を質問します。ヨブ記は、特定の目的のためにこれらの出来事を組織する上での自分の役割を強調しています(ヨブ38:25-38)。

第 4 段落: 神はさらに、ヨブが星や星座などの天体についての知識があるかどうかを尋ね、ヨブの理解力に疑問を呈します。彼は天に対する主権を主張します（ヨブ 38:39-41）。

要約すれば、

ヨブ記 38 章には次のように書かれています。

神の反応、

そして、創造物に対する神の力、知恵、権威に関して神ご自身が表明された主張。

自然に対する神の支配を実証する修辞的な質問を強調することで神の主権を強調し、

そして、ヨブの理解に挑戦することで達成される人間の限界を強調します。

神の至高性を強調することで、ヨブ記の苦しみについての深い視点を提供することに関して示された神学的考察について言及。

ヨブ 38:1 そのとき、主はつむじ風の中からヨブに答えて言われた。

主はつむじ風の中からヨブに語りかけられます。

1. 私たちが苦しみの中にある時でも、神は私たちに語りかけます。

2. 混乱の中でも、神は平和と方向性をもたらします。

1. イザヤ書 55:8-9 わたしの思いはあなたの思いではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われる。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

2. 伝道の書 3:11 神は、その時代にすべてのものを美しくされました。また、神が最初から最後まで造られた業を誰も知ることができないように、世界を彼らの心の中に置きました。

ヨブ 38:2 知識のない言葉で助言を暗くするのは誰ですか。

この一節は、知識なしで語る人の知恵に疑問を投げかけています。

1. 知識の力 - 箴言 1:7 - 主を畏れることは知識の始まりである。しかし愚か者は知恵と教えを軽蔑する。

2. 識別の重要性 - ローマ 12:2 - そして、この世に順応するのではなく、心を新たにして自分を変えてください。それは、神の善い、受け入れられる、完全な御心が何であるかを証明できるようにするためです。

1. 箴言 18:15 - 賢明な者の心は知識を得る。そして賢者の耳は知識を求めます。

2. 箴言 15:14 - 理解力のある者の心は知識を求めるが、愚か者の口は愚かさを養う。

ヨブ 38:3 今、男のように腰を締めなさい。私はあなたに要求し、あなたに答えます。

神はヨブに、大胆さと勇気をもって苦しみに立ち向かうよう呼びかけます。

1: 苦しみの中でも勇気を持つことができる。

2: たとえ私たちが最大の苦しみを経験したとしても、神は常に私たちとともにおられます。

1: イザヤ書 41:10 - 「恐れるな。わたしはあなたとともにいるから、落胆しないでください。わたしはあなたの神だからです。わたしはあなたを強めます。そうです、わたしはあなたを助けます。そうです、わたしは右手であなたを支えます」私の正義について。」

2: ピリピ 4:13 - 「私を強めてくださるキリストによって、私は何でもできるのです。」

ヨブ記 38:4 わたしが地の基を据えたとき、あなたはどこにいましたか。あなたに理解があるなら宣言してください。

この一節は、創造の壮大な計画における自分の立場を考え、神がすべての創造者であることを思い出すよう求めています。

1. 「神は万物の創造主である: 創造の大計画における私たちの立場を理解する」

2.「神の創造の驚異: 畏怖と崇拝への招待」

1. 詩篇 24:1-2 「地とその満ち満ちたもの、世界とそこに住む者たち。主はそれを海の上に築き、洪水の上に築かれたからだ。」

2. イザヤ書 40:25-26 「それでは、あなたがたはわたしを誰にたとえるのか、あるいはわたしを同等とするのか、と聖なる方は言われる。目を高く上げて見よ、これらのものを創造したのは誰か、彼らの軍勢を数によって導き出す者たちを見よ」 : 彼は力の強さから彼ら全員を名前で呼びます、彼は力が強いので、誰も失敗しません。」

ヨブ 38:5 もしあなたが知っているなら、だれがその措置を定めたのですか。あるいは誰がそれに線を引いたのか？

この一節は、誰が地球を測り、その境界をマークしたのかを尋ねています。

1. 神は私たちの人生の限界と境界を定義される方です。

2. 私たちは、境界線を定めてくださる神の完全な知恵を信頼できます。

1. 箴言 22:28 - 汝らの先祖が定めた古代のランドマークを撤去してはならない。

2. 詩篇 33:13-15 - 主は天から見ています。彼はすべての人の子らを見ます。彼は自分の居住地から地球上のすべての住民を眺めます。神は彼らの心を同じように形作ります。彼は彼らのすべての作品を考慮します。

ヨブ 38:6 その土台はどこで固定されていますか。またはその礎石を置いた人。

この一節では、神の宇宙の創造とそれがどのように確立されたかについて説明しています。

1: 神は宇宙の創造者であり、私たちの人生の礎石です

2: 神の土台の強さは安全です

1: 詩篇 33:6-9 - 主の言葉によって天は造られた。そして彼らのホスト全員が彼の口の息によって。彼は海の水を山として集め、その深さを倉庫に積み上げます。全地が主を畏れなさい。全世界の住民が主に畏敬の念を抱きましょう。彼が話し、それが実現したからです。彼が命令すると、それはしっかりと立っていた。

2: マタイ 7:24-25 - したがって、私のこれらの言葉を聞いて実行する者は誰でも、岩の上に家を建てた賢者にたとえてみましょう。すると、雨が降り、洪水が来て、風が吹いて、その家を叩きました。しかし、それは落ちませんでした。それは岩の上に基礎があったからです。

ヨブ記 38:7 明けの明星が一斉に歌い、神の子たちは皆、喜びの叫びを上げたときだろうか。

神の世界の創造は、明けの明星と神の子たちによって祝われました。

1. 創造の喜び：神の御業を讃える

2. 賛美の力: 神の慈しみを喜ぶ

1. 創世記 1:1-31;神は世界を創造します

2. 詩篇 148:1-5;すべての被造物は神を賛美します

ヨブ 38:8 あるいは、まるで胎内から出てきたかのように海が湧き出るとき、誰が扉でその海を閉めたのだろうか。

この一節は、海を制御する神の力について説明しています。

1. 神は全能であり、強大な海の水をも制御することができます。

2. 私たちは、最も困難な課題に直面しても、神の力を信頼することの重要性を思い出させられます。

1. イザヤ書 40:12 - 誰が手のくぼみで水を測り、天を幅で囲い、地の塵をメジャーで囲み、山を天秤で量り、丘を天秤で量った人がいるでしょうか。

2. 詩篇 93:3-4 - 主よ、海は声を上げました。海は打ち寄せる波を上げた。多くの水の雷よりも強く、海の波よりも強く、高き主は力強いです。

ヨブ 38:9 わたしが雲をその衣とし、濃い闇をそのおくるみとしたとき、

神は空の形成においてその創造力を明らかにします。

1: 神の創造力は空に現れており、私たちは常に神が与えてくださることに頼ることができます。

2: 空を通して、私たちは神の威厳を体験し、神の力を信頼することができます。

1: 創世記 1:1-2 初めに、神は天と地を創造されました。地球には形がなく、虚空があり、暗闇が深淵の面を覆いました。そして神の霊が水面の上に浮かんでいました。

2: 詩篇 19:1-2 天は神の栄光を告げ知らせ、上空は神の御業を告げ知らせます。日ごとにスピーチが溢れ、夜ごとに知識が明らかになります。

ヨブ38:10 そして、わたしの定めた場所のためにブレーキを踏み、鉄格子と扉を設け、

神は、設置された格子と扉によって海の境界線を定めました。

1: 神はすべてのことにおける究極の権威であるため、神が私たちのために定めた境界を認識し、尊重するのは私たちにとって正しいことです。

2: 神が私たちに設定した境界を知り、尊重することは、私たちが生産的で有意義な生活を送るのに役立ちます。

1: 詩篇 19:9 - 主への畏れは清く、永遠に続く。主の規則は真実であり、完全に義です。

2: イザヤ書 30:21 - そして、あなたの耳には、右に曲がるときも左に曲がるときも、「これが道だ、そこを歩きなさい」という言葉が後ろから聞こえます。

ヨブ 38:11 そして言った、「ここまでは来ないが、これ以上は来ない。あなたの高慢な波はここにとどまるのか。」

自然に対する神の力は無限であり、神は越えることのできない境界を定められています。

1. 神の力とその境界

2. 神の創造における私たちの立場を理解する

1. 詩篇 33:9 - 彼が語った、そしてそれが実現したからです。彼が命令すると、それはしっかりと立っていた。

2. エレミヤ 5:22 - あなたたちは私を恐れないのですか？主は言われる、「あなたがたは、永遠の布告によって海の境界に砂を置き、それを通過できないようにした私の前で震えないのか。波は打ち寄せても、打ち勝つことはできない。彼らは咆哮を上げても、それを通り過ぎることができないのだろうか？

ヨブ記 38:12 あなたは、昔から朝を命じていましたか。そして夜明けに自分の居場所を知らせた。

この箇所は、朝を命じる神の力と権威について語っています。

1: 神は朝を支配する方であり、太古の昔からそうしてきたのです。

2: 朝を命じられるのは神であるため、私たちは神の権威と力を信頼すべきです。

1: 詩篇 46:10 - 静まって、私が神であることを知りなさい。わたしは諸国民の間で高められ、地でも高められるでしょう！

2: ヤコブ 4:13-15 - さあ、今日か明日、あんな町に行って一年そこで過ごし、売り買いして儲けよう、と言う人たちよ、来なさい。一方、明日何が起こるかはわかりません。あなたの人生は何のためにありますか？それは少しの間現れて、そして消えていく蒸気ですらあります。そうではなく、「主が御心なら、私たちは生きてあれこれするだろう」と言うべきです。

ヨブ 38:13 それは地の果てを捉え、悪者をそこから振り落とすためでしょうか。

神はヨブに、自分の力と力、そしてどのようにして地の果てを支配し、さらには邪悪な者たちを振り払うことができるのかを考えるよう求めます。

1. 神の主権: 私たちの生活における神の力を理解する

2. 邪悪な道を手放す：神はどのようにして私たちの罪を根こそぎにされるのか

1. 詩篇 104:5 - 神は地をその土台の上に据え、決して動かされることがないようにしました。

2. イザヤ書 5:14 - したがって、墓は食欲を増し、際限なく口を開きます。その中に、彼らの貴族や大衆が、すべての暴徒や大酒飲みたちとともに降りてくるだろう。

ヨブ記 38:14 それは粘土のように印章に変わる。そしてそれらは衣服として立っています。

この一節では、神は粘土のように被造物を形作り、封印して衣服を形成することができると説明しています。

1: 私たちは皆、神が愛情を込めて形作り、粘土のように封印した神の創造物です。

2: 私たちは、神が常に私たちを最善のものに整えてくださると神を信頼しなければなりません。

1: イザヤ書 64:8 - 「しかし今、主よ、あなたは私たちの父です。私たちは粘土であり、あなたは私たちの陶器師です。そして私たちは皆、あなたの手の作品です。」

2: エレミヤ 18:3-6 「それから、わたしは陶器師の家に行った。すると、見よ、彼はろくろで作品を作っていた。そして粘土で作った器は陶器師の手で傷つけられてしまった。 「イスラエルの家よ、私はこの陶工のようにあなたを扱うことができないでしょうか。主は言われます。見よ、粘土は陶器師の手の中にあるように、イスラエルの家よ、あなたがたも私の手の中にあります。」

Job 38:15 そして、悪しき者たちの光は遮られ、高い腕は砕かれるであろう。

神は邪悪な者たちから光と力を差し出し、彼らの力の腕を打ち砕きます。

1) 神は究極の裁判官であり、悪人に正義をもたらします。

2) 悪人は神の裁きを逃れることはできません。

1) イザヤ書 10:12-14 - したがって、主がシオンの山とエルサレムでそのすべての働きを行ったとき、わたしはアッシリアの王の頑固な心の実と栄光を罰するであろう。彼の高い容姿のこと。なぜなら、彼はこう言っている、「わたしは自分の手の力と知恵によってそれを成し遂げた。私は思慮深いからです。そして私は人々の境界を取り除き、彼らの宝物を奪い、勇敢な人のように住民を打ち倒しました。そして私の手は巣のように人々の富を見つけました：そして一つとして残った卵を集めたら、私は地球をすべて集めたでしょうか。そして羽を動かしたり、口を開けたり、覗いたりする者は誰もいなかった。

2) 詩篇 9:16 - 主はその執行する裁きによって知られています。悪者は自らの手で罠にかかる。ヒガイオン。セラ。

ヨブ記 38:16 あなたは海の泉に入ったことがありますか。それとも深みを求めて歩いてきたのか？

この箇所は深海に対する神の力と権威について語っています。

1. 神の海の支配: 神の主権を思い出させる

2. 海の深さ：神の愛の深さの比喩

1. 詩篇 29:10 - 「主は洪水のときに王として座っておられました。そうです、主は永遠に王として座っておられます。」

2. イザヤ書 43:16 - 「海に道を設け、大いなる水の中を通る道を設けられる主はこう言われる。」

ヨブ記 38:17 あなたには死の門が開かれていますか。それとも死の影の扉を見たことがありますか？

この箇所は、ヨブが死を超えて死後の世界を見たかどうかを尋ねています。

1. 死を超えて見ることができるのは神だけです

2. 神を信頼して死後の世界に希望を見出す

1. 黙示録 1:18 - 私は生きている者であり、死んだ者です。そして見よ、私は永遠に生きている、アーメン。そして地獄と死の鍵を持っています。

2. ヨハネ 11:25 - イエスは彼女に言われた、「わたしは復活であり、命である。わたしを信じる者は、たとえ死んでも、生きるであろう。」

ヨブ記 38:18 あなたは地球の広さを感じたことがありますか。あなたがすべてを知っているなら宣言してください。

神は地球の大きさに関するヨブの知識と知恵に質問します。

1. 神は知識と知恵の究極の源です。

2. 私たちの世界に対する理解は、神の理解に比べて限られています。

1. 箴言 3:5-6 - 「心を尽くして主を信頼しなさい。自分の理解に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道を導いてくださる。」

2. エレミヤ 29:11 - 「主は言われる、わたしはあなたに対して思っている思いを知っている、それはあなたに期待される結末を与えるためであり、悪の思いではなく、平和の思いであると主は言われる。」

ヨブ記 38:19 光の宿る道はどこにありますか。そして暗闇について言えば、その場所はどこにあるのか、

神は被造物に対するご自身の力と栄光を宣言し、私たちに神の主権と威厳を思い出させます。

1: 神の偉大さと素晴らしさ - ヨブ記 38:19

2: 神の創造の光と闇 - ヨブ記 38:19

1: 詩篇 19:1 - 「天は神の栄光を宣言し、大空は神のわざを示します。」

2: コロサイ 1:17 「神は万物に先立って存在し、神によって万物は成り立つ。」

ヨブ 38:20 それをその境界まで連れて行って、その家への道を知っておくべきですか。

神はヨブに、海の限界とその住処の場所を説明するよう求めます。

1. 神の創造物: 海の威厳と雄大さ

2. 神の力: 計り知れない知識

1. 詩篇 8:3-4 「私があなたの天、あなたの指の働き、あなたが定められた月や星のことを考えるとき、あなたがそれらに気を配る人間とは、あなたが気にかけている人間とは何でしょうか。彼らのために？"

2. ヨブ 36:24-25 - 「人々が歌で賞賛した彼の働きを称賛することを忘れないでください。全人類がそれを見ました。定命の者は遠くからそれを見つめます。」

ヨブ記 38:21 あなたはその時生まれたのだから、それを知っていますか。それともあなたの日数が多いからですか？

この一節は、読者が宇宙の謎を知っているかどうか、知っているとしても、それは年齢のせいなのか、知識のせいなのかを尋ねています。

1: 私たちは神の前で謙虚でなければなりません。なぜなら神だけが宇宙の神秘を知っているからです。

2: 知識を探求する際、私たちは神を通してのみ真に理解できることを覚えておく必要があります。

1: 箴言 3:5-6 - 心を尽くして主を信頼しなさい。そして自分自身の理解に頼らないでください。あなたのすべての道において彼を認めなさい、そうすれば彼はあなたの道を導くでしょう。

2: ヤコブ 1:5 - あなたがたのうちに知恵のない人がいるなら、その人は神に求めなさい。神はすべての人に惜しみなく与え、非難することはありません。そしてそれは彼に与えられるであろう。

ヨブ記 38:22 あなたは雪の宝の中に入ったことがありますか。それとも雹の宝物を見たことがありますか、

この一節は、自然に対する神の力と、雪や雹を創造し蓄える神の能力について語っています。

1: 神は全能の創造主であり、自然の要素を含むすべてのものを支配する力を持っています。

2: たとえ混乱と破壊の真っただ中でも、神は常に支配しておられます。

1: 詩篇 147:16-17 - 神は雪を羊毛のように送り、霧氷を灰のように散らします。彼は氷を一口のように投げ出す。誰が彼の寒さの前に耐えられるでしょうか？

2: イザヤ書 55:10-11 - 雨が降り、雪が天から降って、そこに戻るのではなく、地に水を与え、芽を出し、種を蒔く人に種を与えるように、食べる人にパンを。私の口から出た私の言葉はそのようになります。それは私に無駄に返されることはありませんが、それは私が望むことを達成し、私が送ったもので繁栄するでしょう。

ヨブ 38:23 わたしは、苦難の時、戦いや戦争の日のために、どちらを取っておきましたか。

神は、困難、戦い、戦争の特別な時期を設けられました。

1. たとえ困難な時であっても、神は常にコントロールしておられます。

2. 神は困難、戦い、戦争のときの究極の守護者であることを忘れないでください。

1. イザヤ書 41:10 - ですから、恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

2. 詩篇 46:1 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に常に存在する助けです。

ヨブ 38:24 東風を地に散らす光は、どのようにして分かれるのでしょうか。

神はヨブに、東風がどのようにして地球全体に広がるのかを尋ねます。

1. 神の力と知恵: 創造の素晴らしさを探る

2. 目に見えないものを理解する: 自然界の驚異を認識する

1. 詩篇 104:10-13 - 神は泉を谷に送り、泉は丘の間を流れます。

2. 伝道の書 11:5 - あなたは風の通り道や、母の胎内で体がどのように形成されるかを知らないのと同じように、万物の造り主である神の働きを理解することはできません。

ヨブ記 38:25 だれが、水があふれるために水路を分け、雷が落ちるために道を分けたでしょう。

この一節は、自然の力を制御する神の力について語っています。

1: 神は自然の力を超える力を持っており、これは私たちに神の力と主権を思い出させます。

2: 神は神の力と主権を通して、嵐や困難の真っ只中に私たちに力と勇気を与える力を持っています。

1: 詩篇 30:5 - 彼の怒りはほんの一瞬しか持続しないからです。人生は神の恵みにあります。泣きは一晩耐えられるかもしれませんが、朝になると喜びがやって来ます。

2: イザヤ書 40:28-31 - あなたは知らなかったのですか？永遠の神、地の果ての創造主である主は気を失うことも、疲れることもないことを、あなたは聞かなかったのか。彼の理解を探る必要はありません。彼は気弱な者に力を与えます。そして力のない者たちには力を増し加えられる。若者たちも気を失い、疲れ果て、若者たちは完全に倒れる。しかし、主を待ち望む者たちは力を新たにする。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

ヨブ38:26 人のいない地に雨を降らせるためである。人のいない荒野で。

神は人のいない場所にも雨を降らせることができます。

1. 神の主権: 自然を制御する全能者の力

2. 神の備え：創造主の変わらぬ愛を体験する

1. 詩篇 24:1 - 地とその満ち満ちたものは主のものである。世界と、そこに住む彼ら。

2. マタイ 5:45 - それは、あなたがたが天におられるあなたがたの父の子となるためです。神は、悪人の上にも善人の上にも太陽を昇らせ、正しい者にも不正な者の上にも雨を降らせてくださるからです。

ヨブ 38:27 荒れ果てた荒地を満足させるため。そして、柔らかいハーブの芽を芽吹かせるには？

この一節は、荒れ果てた不毛の地から命をもたらす神の力について語っています。

1: 神は最もありそうにない場所からも命をもたらすことができる - ヨブ38:27

2:神の力は灰から美しさをもたらすことができる - イザヤ書 61:3

1: 詩篇 104:14 - 神は牛のために草を生やし、人間のために草木を生やします。

2: 2 コリント 1:3-4 - 私たちの主イエス・キリストの父なる神、憐れみの父であり、あらゆる慰めの神がほめたたえられますように。私たち自身が神によって慰められるという慰めを持って、どんな苦難の中にもいます。

ヨブ記 38:28 雨に父親がいるだろうか。それとも露のしずくを生み出したのは誰ですか？

主はヨブの自然界の理解を疑問視し、宇宙の複雑さと創造主の力について考えるよう求めます。

1: 私たちは主の力と複雑さ、そして宇宙のあらゆる側面に対する主の究極の支配を認識するよう求められています。

2: 私たちは、複雑で強力な宇宙を創造し、私たちの力を超えた主に畏敬の念を抱くべきです。

1: 詩篇 19:1-4 - 天は神の栄光を宣言し、上空は神の御業を宣言します。

2: ローマ 1:20 - なぜなら、神の目に見えない属性、つまり神の永遠の力と神性は、世界の創造以来、造られたものの中にはっきりと認識されてきたからです。

ヨブ記 38:29 氷は誰の胎から出たのか。そして天の霜、誰が性別を決めたのでしょうか？

ヨブ記のこの一節は、天の氷と霜がどこから来るのかを尋ねています。

1. 神の力と創造: ヨブ記 38:29 の考察

2. 自然の驚異: ヨブについての考察 38:29

1. 創世記 1:1-31、神は地球とその中のすべてのものを創造しました。

2. イザヤ書 55:9-11、神の計画は私たちの計画より高く、神はそれを実行します。

ヨブ記 38:30 水は石のように隠され、深みの面は凍ってしまう。

神は水がどのように隠され、深海の表面が凍っているかを説明しています。

1. 創造における神の知恵

2. 自然に対する神の力

1. 詩篇 104:1-4 - 私の魂よ、主を祝福してください。ああ、私の神、主よ、あなたはとても偉大です！あなたは素晴らしさと威厳を身にまとっており、衣服のように光で身を覆い、天幕のように天を広げています。彼は自分の部屋の梁を水の上に置きます。彼は雲を自分の戦車にする。彼は風の翼に乗ります。

2. イザヤ書 40:12 - 誰が手のくぼみで水を測り、天を幅で囲い、地の塵をメジャーで囲み、山を天秤で量り、丘を天秤で量った人がいるでしょうか。

ヨブ 38:31 あなたはプレアデスの甘い影響を束ねることができますか、それともオリオンの帯を解くことができますか？

ヨブ記のこの一節は、人類がプレアデス星団とオリオン座の星を制御したり影響を与えたりする力を持っているかどうかを疑問視しています。

1. 神に身を委ねる：天を前にして自分の無力を認識する

2. 主の計画を信頼する: 宇宙における私たちの位置を理解する

1. エレミヤ 10:23-24 - 「主よ、人の道は自分の中にあるのではないことを私は知っています。自分の歩みを導くために歩くのは人の中にあるのではないのです。」

2. 詩篇 19:1-4 - 「天は神の栄光を宣言し、大空は神のわざを示します。」

ヨブ記 38:32 あなたは、その季節にマザロトを生み出すことができますか。それとも息子たちとともにアルクトゥルスを導くことができるでしょうか？

神はヨブに、星の星座であるマザロトをその季節に導き出し、星であるアルクトゥルスをその息子たちとともに導くよう挑戦します。

1. 神の完璧なタイミングを信頼することを学ぶ

2. 神の導きに従う忍耐の価値

1. 詩篇 25:4-5 - 「主よ、あなたの道を私に示してください、あなたの道を私に教えてください。あなたの真実に私を導き、教えてください。あなたは私の救い主である神です、そして私の希望は一日中あなたにあります。」

2. ペテロ第一 5:7 - 「あなたの心配ごとをすべて彼に投げかけてください。彼はあなたを気遣っているからです。」

ヨブ記 38:33 あなたは天の定めを知っていますか。あなたはその支配権を地球に定めることができますか？

この聖句は、私たちが天の法則を理解し、それを地上に実行できるかどうかを尋ねています。

1. 天の法則とそれが私たちの生活に与える影響を理解する

2. 天の定めに従って生きることを学ぶ

1. 詩篇 119:89-90 - 主よ、永遠に、あなたの御言葉は天に定められています。あなたの忠実さはどの世代にも続きます。あなたは地球を築き、それは永続します。

2. マタイ 5:17-18 - わたしが律法や預言者を廃止するために来たとは考えないでください。私はそれらを廃止するために来たのではなく、それらを成就するために来たのです。本当に、あなたに言いますが、天と地が滅びるまで、すべてが達成されるまでは、一条も点も律法から外れることはありません。

ヨブ記 38:34 豊かな水があなたを覆うように、あなたは雲に向かって声を上げることができますか。

この一節は、自然界に対する神の力と、神がどのようにして人々を覆うために豊富な水をもたらすことができるかを語っています。

1: 神の力はどんな嵐よりも強い - 詩篇 29:10-11

2: 神は私たちの必要を満たしてくださる - マタイ 6:25-34

1: 詩篇 29:10-11 - 主は洪水の上に王座に座しておられます。主は永遠に王として即位されます。主がご自分の民に力を与えてくださいますように！主がご自分の民に平和を祝福してくださいますように！

2: マタイ 6:25-34 - したがって、私はあなたに言います。自分の人生や何を食べるか、何を飲むかについて心配する必要はありません。または自分の体について、何を着るかについて。命は食べ物以上のものであり、身体は衣服以上のものではないでしょうか？空の鳥を見てください。彼らは種を蒔いたり、刈り取ったり、納屋に保管したりはしませんが、あなたがたの天の父は彼らを養ってくださいます。あなたは彼らよりもずっと価値があるのではありませんか？心配することで、あなたの人生を一時間でも増やすことができる人はいますか?

ヨブ 38:35 あなたは稲妻を送って、稲妻が行ってあなたにこう言うことができますか。

この一節は、助けを求める声に応えるために稲妻を送る神の力について語っています。

1. 神はいつも私たちとともにいて、助けを求める私たちの呼びかけにいつでも答えてくださいます。

2. 私たちは常に神の力を認識し、信頼する用意ができていなければなりません。

1. 詩篇 18:14 彼は空から稲妻を放ちました。海の深さが露出しました。

2. イザヤ書 40:28 知らないのですか？聞いたことはありませんか？主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は疲れたり疲れたりすることはなく、彼の理解力は誰も理解できません。

ヨブ 38:36 誰が内なる部分に知恵を与えたでしょうか。あるいは誰が心に理解を与えたのでしょうか？

ヨブのこの節は、誰が心に知恵と理解を与えたかを尋ねています。

1. 「知恵の力: 理解を使って人生を豊かにする方法」

2. 「内なる知恵の謎: 理解はどこから来るのか?」

1. 箴言 3:13-18 - 「知恵を見出す者と理解を得る者は幸いである。…彼女から得られる利益は銀から得られるものよりも優れており、彼女の利益は金よりも優れているからである。」

2. ヤコブ 1:5 - 「あなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、その人は、とがめられることなくすべての人に惜しみなく与えてくださる神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。」

ヨブ 38:37 誰が知恵をもって雲を数えることができるでしょうか。あるいは誰が天国のボトルに留まることができるか、

この聖句は、雲と天を創造し管理する神の力について言及しています。

1: 神が支配している - ヨブ記 38:37 は、雲と天を制御できる私たちの創造主の計り知れない力を思い出させます。

2: 神の知恵 - ヨブ記 38:37 は、雲を数え、天を支配することができる私たちの神がどれほど賢いかを示しています。

1: イザヤ書 40:26 - 神は星の数を決め、それぞれを名前で呼びます。

2: 詩篇 147:4 - 神は星の数を決め、それぞれを名前で呼びます。

ヨブ 38:38 塵が成長して硬くなり、土塊が激しく裂けるときはどうでしょうか。

神は、塵が圧縮されるとどのようにして硬くなり、塊を形成するのかについて語られます。

1. 神の創造: 自然の奇跡を理解する

2. 困難な時代の信仰：神を信頼する

1. 詩篇 104:24 - 「主よ、あなたの作品は何と多岐に渡ります。あなたは知恵によってそれらをすべて造られました。地はあなたの富で満ちています。」

2. ヨブ 36:26-27 - 「見よ、神は偉大であるが、私たちは神を知りません。神の年数も調べられません。神は水滴を小さくするからです。水蒸気に応じて雨が降り注ぎます」それについて。」

ヨブ記 38:39 あなたはライオンの獲物を狩るつもりですか。あるいは若いライオンの食欲を満たす、

神はヨブに、野生のライオンを養うことができるかどうか尋ねます。

1. 野生のライオンに対する神の摂理

2. 神の摂理的な配慮を信頼する必要性

1. マタイ 6:25-34 - イエスは弟子たちに神の摂理を信頼するよう勧めました。

2. 詩篇 36:5-7 - 神のすべての被造物に対する神の摂理。

ヨブ 38:40 彼らが巣穴に寝そべり、隠れ家にいて待ち構えているときはどうでしょうか。

この一節は、神が野生動物がいつ隠れて待っているかを知っているかどうかをヨブに尋ねたことについて語っています。

1: 私たちは神がどのように全知であるか、そしてどのようにして最も微細な細部さえも神に知られているかに留意すべきです。

2: 私たちは神の計画を信頼し、神の力と全知に留意すべきです。

1: ルカ 10:39 - マルタはたくさんの奉仕に気を取られていたので、彼のところに来て言いました、「主よ、私の妹が私に一人で奉仕させられたことを気にされませんか？」それなら彼女に私を助けるように伝えてください。

2: 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解力に頼らないでください。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

ヨブ 38:41 だれがカラスに食べ物を与えますか。彼の若者たちが神に叫ぶとき、彼らは肉がないためにさまよいます。

神は、最も小さく最も弱いものを含め、すべての生き物に備えを与えます。

1. 神の備え: すべての被造物への配慮

2. 祈りの力: すべての人の必要に応える

1. マタイ 6:25-34 - イエスは私たちに、神が備えてくださるから心配するなと教えてくれます。

2. 詩篇 145:15-16 - 主は慈しみ深く憐れみ深く、すべての人の必要を満たしてくださいます。

ヨブ記 39 章ではヨブに対する神の応答が続き、動物界の複雑さに焦点を当て、その設計と行動における神の知恵に焦点を当てています。

第 1 段落: 神はヨブに、野生のヤギやシカから始まるさまざまな動物について一連の質問をします。彼は、神が彼らの自然の生息地でどのように彼らに餌を与えているかを強調しています(ヨブ39:1-4)。

第 2 段落: 神は野生のロバの行動と人間の管理からの独立について論じます。彼は、彼らが自分たちの食べ物を求めて荒野を自由に歩き回っていることを強調しています(ヨブ39:5-8)。

第 3 段落: 神は野生の牛の力と威厳を描写し、その飼いならせない性質を強調しています。彼は、ヨブがその力を利用できるか、あるいは自分の必要に応じてそれに頼ることができるかどうかを疑問に思っています(ヨブ39:9-12)。

第 4 段落: 神は、飛べないことや知恵の欠如など、ダチョウの独特の特徴について語ります。彼はそれを、より優れた知性を示す他の鳥と対比させています(ヨブ 39:13-18)。

第 5 段落: 神は、戦いにおける馬の強さ、敏捷性、そして大胆不敵さを説明します。彼は、神がどのように特定の目的のために馬を装備し、神の力に匹敵するかをヨブに挑戦させたかを強調しています(ヨブ39:19-25)。

第 6 段落: 神はタカやワシなどのさまざまな鳥について言及し、神によって与えられた本能や能力を強調しています。彼は彼らの空高く飛ぶ姿と鋭い視力に驚嘆します(ヨブ39:26-30)。

要約すれば、

ヨブ記 39 章には次のように書かれています。

続き、

そして、さまざまな動物を通して示される神の知恵について神が表現した説明。

神が自然の生息地で生き物たちにどのように備えているかを強調することで、神の摂理を強調し、

そして、動物の行動に対する神の制御を示すことによって達成された神の主権を強調しました。

創造の中で明らかにされた神の知恵を説明することによって、ヨブ記の苦しみについての洞察を提供することに関して示された神学的考察について言及。

ヨブ記 39:1 岩の野ヤギが生まれる時を知っていますか。それとも、後頭が子を産むときをマークできますか？

ヨブは自然の複雑さを理解する主の能力に疑問を抱きます。

1. 神の不可解な性質

2. 自然の計り知れない驚異

1. イザヤ書 40:28 - 知らないのですか？聞いたことはありませんか？主は永遠の神、地の果ての創造者です。

2. ローマ 11:33 - ああ、神の富と知恵と知識の深さ！彼の判断はなんと調べにくく、彼のやり方はなんと不可解なのでしょう。

ヨブ 39:2 あなたは、それらが成就する月を数えることができますか。それともそれらが生まれる時を知っていますか？

この一節は、動物が出産する月を測定し、いつ出産するかを予測できるかどうかを尋ねています。

1: 神の力と知識は私たちのものよりも優れています。私たちは動物が出産する月を測ったり、いつ出産するかを予測したりすることはできません。

2: 私たちは神の前で謙虚になり、神が知っている自然の神秘を知らないことを受け入れなければなりません。

1: 詩篇 147:4-5 神は星の数を定めます。彼は彼ら全員に名前を付けます。私たちの主は偉大であり、力が豊かです。彼の理解力は計り知れない。

2: ヘブライ 11:3 信仰によって、私たちは宇宙が神の言葉によって創造されたので、目に見えるものは目に見えるものから作られたのではないことを理解します。

ヨブ 39:3 彼らは身をかがめ、子を産み、悲しみを吐き出す。

この一節は、自然環境で自由にひれ伏し、子供を産み、悲しみを吐き出す動物について語っています。

1. 神の創造: 動物が神の栄光をどのように反映するか

2. 野生の自由: 自然界で喜びを見つける

1. 創世記 1:26-28 そして神は、「私たちの姿に似せて、私たちに似せて人を造ろう」と言われました。そして神は、ご自身の姿に似せて人を創造されました。

2. 詩篇 104:25 主よ、あなたの御業はなんと多岐にわたることでしょう。あなたは知恵によってそれらをすべて造りました。地球はあなたの富で満ちています。

ヨブ 39:4 彼らの若者たちは仲良く、トウモロコシを食べて育ちます。彼らは出て行っても、彼らのもとには戻らない。

若い動物は自然の中で育てられ、世話されるというヨブの観察。

1. 神はすべての被造物を慈しみ、動物に対する管理と優しさの重要性を強調する。

2. 神のすべての被造物を養う神の忠実さ。

1. 詩篇 145:15-16 - 「すべての人の目はあなたに注がれ、あなたは時が来れば彼らに食物を与えます。あなたは手を広げ、すべての生き物の欲望を満たします。」

2. マタイ 6:26 - 「空の鳥を見なさい。彼らは種を蒔くことも、刈り取ることも、納屋に集めることもしない。しかし、あなたがたの天の父は彼らに餌を与えてくださる。あなたがたは彼らより価値があるのではないか。」

ヨブ 39:5 だれが野ろばを自由に放ったでしょうか。それとも野ロバの縄を解いたのは誰だ？

この一節は野生のロバの自由について反映しており、そのような自由を与える権限は誰にあるのかを問いかけています。

1. 神は私たちに、他の人にとってはワイルドに見えるかもしれない方法で自分自身を探求し、表現する自由を与えてくれます。

2. 私たちの人生の荒野は、全能の神によって解放され、新たにされることができます。

1. イザヤ書 43:19 - 「見よ、わたしは新しいことをする。今それが芽生える。あなたがたはそれを知らないのか。わたしは荒野に道を作り、砂漠に川さえも作る。」

2. 詩篇 32:8 - 「わたしはあなたを導き、あなたの行くべき道を教えます。わたしは私の目であなたを導きます。」

ヨブ 39:6 わたしはその家を荒野とし、不毛の地を彼の住まいとした。

この一節は、神がどのようにして荒野や不毛の地をダチョウの住処としたのかを説明しています。

1. 神は私たちの中で最も小さい者にも家を与えてくださいます。

2. 神の主権は被造物の隅々にまで及びます。

1. 詩篇 104:24-25 - 主よ、あなたの御業はなんと多岐にわたることでしょう。あなたは知恵によってそれらをすべて作りました。地球はあなたの生き物でいっぱいです。

2. イザヤ書 35:1 - 荒野も乾いた地も喜びます。砂漠は喜び、バラのように花を咲かせるでしょう。

ヨブ39:7 彼は町の群衆を軽蔑し、運転手の叫び声も気に留めない。

ヨブ記 39:7 は、神が支配しておられ、誰の意見も訴えも必要としないことを示しています。

1: 神はすべてを支配しており、誰も神を揺るがすことはできません。

2: 私たちは神が備えてくださることを信頼し、自分たちの手に負えないことについて心配する必要はありません。

1: ピリピ 4:6-7 何事にも思い煩わないで、何事においても、感謝を込めて祈りと願いを捧げることによって、自分の願いを神に知らせてください。そして、あらゆる理解を超えた神の平和が、キリスト・イエスにあってあなたの心と思いを守るでしょう。

2: ローマ人への手紙 8:28 また、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

ヨブ記 39:8 山並みは彼の牧草地であり、彼はあらゆる緑のものを探し求める。

神はご自分の被造物に備えを与え、山の中にある安全で豊かな住処を与えます。

1. 被造物に対する神の配慮: 被造物における神の備えを見る

2. 神が備えてくださると信頼する：神の豊かな備えの中で休む

1. 詩篇 23:2 - 神は私を緑の牧草地に寝かせます

2. マタイ 6:25-26 - したがって、私はあなたに言います。自分の人生や何を食べるか、何を飲むかについて心配する必要はありません。または自分の体について、何を着るかについて。命は食べ物以上のものであり、身体は衣服以上のものではないでしょうか？

ヨブ 39:9 一角獣は喜んであなたに仕えますか、それともあなたのまぐさわのそばにいるでしょうか。

ヨブ記 39:9 のこの一節は、ユニコーンが人間に喜んで奉仕するのか、それとも飼いならされるのかを疑問視しています。

1. 神の創造と私たちの管理: 私たちは神の創造物をどのように世話すべきか

2. 従順の強さ: 神の意志に従う力

1. 創世記 1:28 - そして神は彼らを祝福した、そして神は彼らに言われた、「産め、増え、地に満ち、地を従わせよ。そして海の魚と空の鳥を支配せよ」 、そして地球上を移動するすべての生き物の上に。

2. ペテロ第一 5:5-6 - 同様に、年下の者たちも、年長者に従いなさい。そうだ、あなたがたは皆、互いに服従し、謙虚さを身に着けなさい。なぜなら、神は高慢な者に抵抗し、謙虚な者に恵みを与えられるからである。したがって、神の力強い御手の下で謙虚になってください。そうすれば、神はしかるべき時にあなたを高めてくださるでしょう。

ヨブ記 39:10 あなたは一角獣を畝の中でそのバンドで縛ることができますか。それとも、彼はあなたの後に谷を苦しめるのでしょうか？

この一節はユニコーンの力と強さを強調し、ユニコーンを飼いならすことができるかどうかについて疑問を投げかけています。

1. 主の力：神の力を信頼することを学ぶ

2. 抑制されない希望：ユニコーンの強さについての考察

1. イザヤ書 40:28-31 - あなたは知らなかったのですか？聞いたことはありませんか？主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は気を失ったり、疲れたりすることはありません。彼の理解は探ることができない。彼は気弱な者に力を与え、力のない者に力を与えます。

2. 詩篇 147:5 - 私たちの主は偉大であり、力が豊かです。彼の理解力は計り知れない。

ヨブ 39:11 彼の力は大きいので、あなたは彼を信頼しますか。それとも自分の労働を彼に任せますか？

ヨブは神の力を信頼し、自分の働きを神に委ねるべきかどうか疑問に思います。

1. 私たちは神の力と力を信頼して自分の働きを遂行することができますが、自分の役割も果たさなければなりません。

2. すべての労働は神の力と知恵に頼る機会です。

1. イザヤ書 40:29-31 - 神は気弱な者に力を与えます。そして力のない者たちには力を増し加えられる。若者たちも気を失い、疲れ果て、若者たちは完全に倒れるでしょう。しかし、主を待ち望む者たちは再び力を取り戻すでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. 詩篇 46:1-3 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。それゆえ、たとえ大地が取り除かれ、山々が海の真っ只中に持ち込まれても、私たちは恐れることはない。たとえその水がとどろき、波紋を立てても、山々がそのうねりで震えても。セラ。

ヨブ 39:12 彼があなたの種を持ち帰って、あなたの納屋に集めてくださるということを、あなたは信じますか。

この一節は、作物を与え、守ってくださる神への信頼について語っています。

1. 「神は私たちの供給者です：神の供給を信頼することを学ぶ」

2.「神の賜物：神の保護の恩恵を享受する」

1. マタイ 6:25-33 - 私たちの必要を神に信頼することについてのイエスの教え

2. 詩篇 37:25 - 義人に備えを与えるという神の約束

ヨブ記 39:13 あなたは孔雀に立派な翼を与えましたか。それともダチョウの翼や羽でしょうか？

この一節は、クジャクとダチョウの独特の翼と羽を創造した神の創造力に疑問を投げかけています。

1. 神の創造力の素晴らしさ

2. 創造の驚異を喜ぶ

1. 出エジプト記 31:1-11 (幕屋を創造する神の創造力)

2. 詩篇 104:24-30 (地球とそこに住むすべての生き物を形成する神の創造力)

ヨブ 39:14 彼女は卵を地に残し、塵の中で暖めます。

この一節は、土の中に卵を産み、塵の中で卵を温める生き物について語っています。

1. 神の創造の力: 最も小さなものが神の威厳をどのように示すか

2. 忍耐力を養う：神のタイミングで慰めを受ける

1. イザヤ書 40:26 - 神は星空の軍勢を一人ずつ生み出し、それぞれを名前で呼びます。

2. 詩篇 8:3-4 - あなたの天、あなたの指の働き、あなたが定められた月や星のことを考えるとき、あなたがそれらに留意している人間、あなたが気にかけている人間とは何でしょうか。彼ら？

Job 39:15 そして、足で踏みつぶされるかもしれないこと、あるいは野獣が彼らを砕くかもしれないということを忘れている。

この一節は、野生の獣に押しつぶされたり壊れたりする可能性がある生命のもろさを論じています。

1. 私たちは、命は貴重で壊れやすいものであることを忘れずに、大切にし、慎重に扱う必要があります。

2. 神は私たちの究極の守護者であるため、私たちは人生のあらゆる面で神の臨在を意識しなければなりません。

1. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。この世のパターンに従うのではなく、心を一新することで変化してください。そうすれば、神のご意志が善い、喜ばしい、完全なご意志であるかどうかを試し、承認することができるでしょう。

2. 詩篇 91:11-12 - 神はあなたの天使たちに、あらゆる道であなたを守るよう命じるからです。彼らはあなたを手で持ち上げて、足を石にぶつけないようにします。

ヨブ 39:16 彼女は、まるで自分のものではないかのように、若い子供たちに対してかたくなになっています。彼女の労苦は恐れることなく無駄です。

ヨブ記 39章16節には動物の雌に母性本能がないことが述べられており、自然の厳しさが強調されています。

1. 神はすべてのことにおいて主権者である - ローマ人への手紙 8:28

2. 自然から得られる人生の教訓 - 詩篇 104:24

1. 詩篇 127:3 - 見よ、子供たちは主からの相続物であり、子宮の実は報酬です。

2. マタイ 6:26 - 空の鳥を見てください。彼らは種を蒔くことも、刈り取ることも、納屋に集めることもありませんが、あなたがたの天の父は彼らに餌を与えます。

ヨブ 39:17 神は彼女から知恵を奪ったので、彼女に理解を与えなかった。

神はダチョウから知恵を奪い、理解力を与えませんでした。

1: 神はダチョウの知恵さえも含めてすべてを支配しておられること、そして私たちにとって何が最善であるかを神に信頼しなければならないことを私たちは覚えておく必要があります。

2: 私たちは神が私たちに与えてくださった知恵と理解を当然のことと考えてはならず、それを神の栄光を現すために用いなければなりません。

1: 箴言 2:6-7 - 主は知恵を与えてくださるからです。彼の口からは知識と理解が生まれます。彼は正しい人のために健全な知恵を蓄えます。

2: ヤコブ 1:5 - あなたがたのうちに知恵のない人がいるなら、その人は神に求めなさい。神はすべての人に惜しみなく与え、非難することはありません。そしてそれは彼に与えられるであろう。

ヨブ記 39:18 彼女は高い所に上がるとき、馬とその乗り手を軽蔑する。

この一節は、自らを高く持ち上げ、馬とその乗り手の力を軽蔑することができるダチョウの力について語っています。

1. 信仰の力：ダチョウの強さに学ぶ

2. 疑いの克服：ダチョウの勇気で恐怖を克服する

1. イザヤ書 40:31 - 「しかし、主を待ち望む者は力を新たにし、鷲のように翼を広げて乗り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

2. ヤコブ 1:2-4 - 「兄弟たちよ、さまざまな種類の試練に遭遇したとき、それをすべて喜びと考えてください。信仰の試みが堅固さを生み出すことをあなたは知っているからです。そして、堅固さが最大限の効果を発揮するようにしましょう。完璧で完全で、何も欠けていない。」

ヨブ39:19 あなたは馬に力を与えたことがありますか。彼の首に雷をまとったのか？

ヨブ記 39 章は、天地創造、特に馬の創造における神の力について語っている聖書の一節です。

1: 神の創造力 馬の威厳

2: 神の強さ: ヨブについての考察 39:19

1: イザヤ書 40:31 しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2: 詩篇 150:1-6 主を讃美せよ。神を聖所で讃美せよ、神の力の大空で神を讃美せよ。彼の偉大な行為を讃えなさい。彼の優れた偉大さに応じて彼を讃えなさい。ラッパの音で彼を賛美し、プサルテリーとハープで彼を賛美しなさい。音色と踊りで彼を讃え、弦楽器とオルガンで彼を讃えましょう。大音量のシンバルで彼を讃美せよ、高音のシンバルで彼を讃美せよ。息あるすべてのものは主を讃美しましょう。主をたたえよ。

ヨブ39:20 あなたは彼をバッタのように怖がらせることができますか。彼の鼻の穴の栄光はひどいです。

神はヨブに、野生の牛のように強い動物をバッタのように怖がらせることができるかどうか尋ねます。牛の鼻の穴の力は恐ろしいです。

1. 神の至高の力: 創造の力の探求

2. 逆境の中で強さを見つける: ヨブ記 39:20

1. イザヤ書 40:26 - 目を高く上げて見てください。これを創造したのは誰ですか。彼らのホストを番号で呼び出し、全員を名前で呼ぶ者。彼の力の偉大さによって、そして彼は力が強いので、一人も欠けていません。

2. 詩篇 148:7-8 - 偉大な海の生き物たちとすべての深海、火と雹、雪と霧、嵐の風が主の言葉を実現するように、地から主を讃美しましょう。

ヨブ 39:21 彼は谷を歩き、自分の力を喜び、武装した者たちを迎えに行く。

ヨブは神の強さを称賛し、その強さを利用してあらゆる脅威に立ち向かっています。

1. 何事にも立ち向かう強さ: 神のうちに強さを見つける方法

2. 神の強さを喜ぶ：主の力をどのように喜ぶか

1. 詩篇 18:2 - 主は私の岩、私の要塞、そして私の救出者です。私の神は私が信頼する私の強さです。

2. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を広げて登り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。

ヨブ 39:22 彼は恐れを嘲笑するが、恐れることはない。彼は剣から後ずさりもしない。

ヨブは、神の力は非常に強力で強力であるため、神は何も恐れず、剣さえも恐れないと述べています。

1. 神の強さは比類のないものです - 神の力がいかにこの世の何物とも比べられないものであること、そしてそれが困難な時にどのように私たちに慰めをもたらすかを探ります。

2. 恐れず、動じない - 神の勇気と不屈の精神が、人生の課題に立ち向かう力をどのように私たちに与えてくれるのかを考察します。

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな。わたしはあなたとともにいるから。狼狽することはない。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、あなたを助ける。わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 詩篇 91:1-2 - 「いと高き方の避難所に住む者は、全能者の影で休むでしょう。私は主について言います、彼は私の避け所であり、私の砦であり、私の神です、私はその中にいます」信頼。

ヨブ 39:23 矢筒が彼に向かってガタガタ、槍と盾が光り輝く。

この一節は、大きな震えと輝く槍と盾を武器とする野生の牛の強さを物語っています。

1. 野生の牛の力：神の創造の力

2. 逆境と恐怖に直面してもしっかりと立つ

1. 詩篇 147:10-11: 彼は馬の強さを喜ばない。彼は男の脚に喜びを感じません。主はご自分を恐れる者、主の変わらぬ愛を望む者を喜ばれます。

2. 詩篇 104:24: 主よ、あなたの御業はなんと多岐にわたることでしょう。あなたは知恵によってそれらをすべて作りました。地球はあなたの生き物でいっぱいです。

ヨブ 39:24 彼は激しさと激怒で地を飲み込み、それがラッパの音であるとは信じない。

ヨブの神への信頼は、自然の猛威によって脅かされます。

1: 自然の困難な力に直面したときでも、私たちは神を信頼することを忘れないようにしなければなりません。

2: 困難な時には、神が私たちを支配し、助けてくださるという信仰を持たなければなりません。

1: イザヤ書 40:29-31 - 神は疲れた者に力を与え、弱い者の力を強めます。若者でさえ疲れて疲れ果て、若者はつまずいて転んでしまいます。しかし、主に望みを持つ者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を広げて飛び立ちます。彼らは走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。

2: ヘブライ 11:1 - さて、信仰とは、私たちが望んでいることに対する確信であり、目に見えないものについての確信です。

ヨブ 39:25 彼はラッパの音の中で、「ハ、ハ」と言った。そして彼は遠くで戦いの匂い、船長たちの雷鳴、そして叫び声を嗅いだ。

ヨブは馬の創造に対して神を賛美し、その強さと勇気に驚嘆しています。

1. 神の創造物: 強さと勇気の例

2. 神の創造を通して神の摂理を理解する

1. 詩篇 148:7-10 「竜よ、そしてすべての深みから主を讃えよ。火と雹、雪と蒸気、嵐の風が主の言葉を実現する。山々、すべての丘、実り豊かな木々、そしてすべてのもの」杉：獣とすべての牛、匍匐性のもの、そして鳥：地の王たち、そしてすべての人々、王子たち、そして地のすべての裁判官たち。」

2. ヨブ記 12:7-10 「しかし、今、獣たちに尋ねなさい。そうすれば彼らはあなたに教えてくれるでしょう。そして空の鳥たちにそうしてあなたに教えてくれるでしょう。あるいは、地に話しかければ、それはあなたに教えるでしょう。そして、海の魚たちに尋ねなさい。そうすれば彼らはあなたに教えるでしょう。」 」

ヨブ記 39:26 鷹はあなたの知恵によって飛び、南に向かって翼を広げますか。

ヨブは鷹について神に質問し、その飛行は神の知恵によって導かれているのか、神の指示に従って南に飛んでいるのかを尋ねます。

1: たとえどんなに小さなことであっても、私たちは主の知恵と導きを信頼すべきです。

2: 私たちは神の意志への従順という自然の模範から学ぶことができます。

1: 箴言 3:5-6 - 「心を尽くして主を信頼し、自分の理解に頼ってはならない。すべての道において主に従いなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださる。」

2: イザヤ書 55:8-9 「私の思いはあなたの思いではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われる。天が地より高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の思いは地よりも高い」あなたの考え。"

ヨブ記 39:27 鷲はあなたの命令に従って飛び立ち、高いところに巣を作りますか。

この一節は、ワシが人間の指揮下になく、巣をどこに作るかを含めて自分で自由に決定できることを示唆しています。

1: 神の創造物は強力で制御不能です

2: 手放して神を信頼することの利点

1: イザヤ書 40:28-31 「知らないのですか？ 聞いていませんか？ 主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は疲れたり疲れたりすることがなく、その理解力は誰も測ることができません」 「主は疲れた者に力を与え、弱い者の力を強めてくださる。若者でさえ疲れ、疲れ果て、若者はつまずき、倒れる。しかし、主に望みを持つ者は力を新たにする。彼らは鷲のように翼を広げて飛べる。彼らは力を取り戻すだろう。」走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

2: 詩篇 84:3 「スズメも家を見つけ、ツバメも自分の巣を見つけました。そこに雛をあなたの祭壇の近くに置くことができます。全能の主よ、私の王であり私の神よ。」

ヨブ記 39:28 彼女は岩の上、岩の断崖の上、堅い場所に住んでいる。

ヨブはクマワシの強さと回復力を称賛しています。

1: 私たちはクマワシから、困難な時に神を信頼し、同じように強くて立ち直る力を持つことを学ぶことができます。

2: クマワシのように賢明で勇敢であることを学び、困難を乗り越えてくださる神に頼りましょう。

1: 箴言 3:5-6 (心を尽くして主を信頼しなさい。自分の理解に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道を導いてくださるだろう。)

2: イザヤ書 40:31 (しかし、主を待ち望む者たちは力を新たにし、鷲のように翼を広げて乗り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。)

ヨブ記 39:29 そこから彼女は獲物を探し、その目は遠くを見る。

ヨブ記 39:29 は、ワシが獲物を探し、遠くからも見えることについて語っています。

1. 鷲の目: 神の驚異について深く考えることを学ぶ

2. ビジョンの力: 忍耐して上空へ飛び立つ方法

1. ハバクク 2:1-2 - 私は見張りの上に立ち、塔の上に立たせて、彼が私に何を言うか、そして叱責されたら何と答えるかを見守ります。すると主は私に答えて言われた、「その幻を書いて、それを読んだ者が実行できるように、それを机の上にはっきりと書きなさい」。

2. 箴言 23:17 - 罪人を妬むな、一日中主を畏れなさい。

ヨブ記 39:30 彼女の若い者たちも血を吸う。殺された者たちのいるところに、彼女もいる。

ハゲワシの雛は死んだ動物の血を食べます。

1. 神はご自分の被造物すべてに、たとえ私たちにとって不快なものであっても備えてくださいます。

2. 私たちは、死と破壊のただ中にあっても、神が自分たちに備えてくださると信頼しているハゲワシから学ぶことができます。

1. 詩篇 104:21-22 「若い獅子は獲物を追いかけ、その肉を神に求めます。太陽は沈むのを知っています。あなたは闇を作ります、そして夜です。」

2. 詩篇 147:9 「彼は獣に食べ物を、そして鳴くカラスの若い子に与えます。」

ヨブ記 40 章では、ヨブに対する神の継続的な反応が取り上げられており、そこで神はヨブの理解に異議を唱え、神の優位性を主張しています。

第 1 段落: 神はヨブに質問し、全能者と争って彼を正すことができるかどうか尋ねます。彼はヨブに、準備を整えて彼の質問に答えるように勧めます(ヨブ40:1-5)。

第 2 段落: 神は、ヨブが力と権威の点で自分を神と比較できるかどうかを尋ね、ヨブの知識に挑戦します。彼は、神だけが制御できる強力な生き物であるベヒモスについて説明しています(ヨブ40:6-24)。

要約すれば、

ヨブ記第 40 章では次のように述べられています。

神聖な継続、

そして、すべての被造物に対する神の優位性に関して神ご自身が表明された挑戦。

ヨブが神と闘い、正す能力に疑問を呈することで神の権威を強調し、

そして、神の制御下にある生き物の例としてベヒモスを説明することによって達成される比類のない力を強調しました。

神の至高性を主張することで、ヨブ記の苦しみについての深い視点を提供することに関して示された神学的考察について言及。

ヨブ 40:1 さらに主はヨブに答えて言われた。

ヨブは主に直面し、その偉大さに謙虚になりました。

1: 神は私たちよりも偉大なので、私たちは神の前に謙虚でなければなりません。

2: 神の偉大さは私たちの生活の中で祝われ、認められるべきです。

1: イザヤ書 40:12-17 - 手のくぼみで水を測り、天を幅で囲い、地の塵をメジャーで囲み、山を天秤で量り、丘を天秤で量った人?

2: ローマ人への手紙 11:33-36 - ああ、神の富と知恵と知識の深さ！彼の判断はなんと調べにくく、彼のやり方はなんと不可解なのでしょう。

ヨブ 40:2 全能者と争う者は、彼に教えを与えることができるだろうか。神を叱責する者は、それに答えてもらいなさい。

この一節は、神を正そうとすることの無益について論じています。

1. 「私たちの理解の限界: ヨブ記 40:2 についての議論」

2. 「誰が全能者に匹敵することができますか? ヨブ記 40:2 を探る」

1. イザヤ書 55:8-9: 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

2. ローマ 11:33-34: おお、神の知恵と知識の富の深さよ!彼の判断と、それを見つけ出すまでの彼の道は、なんと調べにくいことでしょう。誰が主の心を知っていたでしょうか？あるいは彼のカウンセラーは誰だったのか？

ヨブ 40:3 そこでヨブは主に答えて言った。

ヨブは、主に呼びかけるようにという主の挑戦に謙虚に答えました。

1: 困難な時には、私たちは主の前にへりくだり、主の導きを求めることを忘れないでください。

2: 私たちは主の挑戦に耳を傾け、敬意と謙虚さを持ってそれに取り組むよう努めるべきです。

1: ヤコブ 4:10 - 主の御前で謙虚になりなさい。そうすれば主はあなたを高めてくださるでしょう。

2: イザヤ書 66:2 - 「それらのものはすべてわたしが手作りしたものであり、それらのものはすべてすでにあったものである、と主は言われる。しかし、わたしはこの人に目を向ける。貧しく悔い改めの精神を持った人にさえわたしは目を向け、おののく」私の言葉。

ヨブ 40:4 見よ、私は卑劣な人間だ。何と答えましょうか？口に手を当てます。

ヨブは、強大な神の前で自分が無価値であることを謙虚に認めます。

1. 謙虚に認める力: ヨブの例から学ぶ

2. 全能の神の御前における自分の立場を知る

1. イザヤ書 6:5 - それから私は言いました、「私は不幸だ！」私はもう終わってしまったからです。なぜなら、私は唇が汚れた人間であり、唇が汚れた民の中に住んでいるからです。私の目は王、万軍の主を見たからです。

2. ヤコブ 4:10 - 主の御前で謙虚になりなさい。そうすれば主はあなたを高めてくださるでしょう。

ヨブ記 40:5 私は一度話したことがあります。しかし私は答えません：はい、2回です。しかし、これ以上は進めません。

ヨブは自分の意見を一度言ったが、二度と言わないと宣言します。

1. 沈黙の力: 生活の中で話すことと話さないことを学ぶ

2. いつやめるべきかを知る：いつ発言を控えるべきかを知る知恵を理解する

1. ヤコブ 1:19 - 愛する兄弟たち、このことを理解してください。すべての人は、聞くのが早く、話すのが遅く、怒るのが遅いようにしましょう。

2. 箴言 17:27-28 - 言葉を制する者は知識を持ち、冷静な精神を持つ者は理解力がある。沈黙を守る愚か者でも賢いとみなされる。彼が唇を閉じると、彼は知的であるとみなされる。

ヨブ 40:6 そこで主はつむじ風の中からヨブに答えて言われた。

神はつむじ風の中からヨブに語りかけ、ヨブに自分の力と威厳を思い出させます。

1. 神の力と威光: ヨブ記 40:6 を振り返って

2. 神の主権: ヨブ 40:6 に対する私たちの応答

1. イザヤ書 40:18-31 - 人間の取るに足らないものと比較した神の力と威厳。

2. ハバクク 3:2-7 - 破壊と混乱のただ中にある神の主権。

ヨブ 40:7 今、男のように腰を締めなさい。わたしはあなたに要求し、あなたに宣言します。

ヨブ記 40:7 で、神はヨブに、準備を整えて神の質問に答える準備をしておくようにと命じています。

1. 神の挑戦に立ち向かう：勇気を持って神の質問に備える。

2. 神に立ち向かう勇気：聖性への呼びかけを理解する。

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. 詩篇 46:1 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。

ヨブ 40:8 あなたも私の裁きを無効にするおつもりですか。あなたが義人になるために、私を罪に定めませんか？

神はヨブに挑戦し、自分を義人に見せるために自分も罪に定めるのかと尋ねます。

1. 神の裁きの力：神の知恵に従う

2. 神の権威に服従する: 自分の限界を認識する

1. 詩篇 94:1-2: 「主なる神よ、復讐の属する神よ、復讐の属する神よ、輝け。地の審判者よ、立ち上がれ。高ぶる者に罰を与えよ。」

ローマの信徒への手紙3章23節から24節に「人は皆、罪を犯して神の栄光を受けられなくなっていますが、ただキリスト・イエスによる贖いの業を通して、神の恵みにより無償で義とされるのです。」

ヨブ 40:9 あなたには神のような腕があるのか。それとも彼のような声で雷鳴をあげることができるだろうか？

ヨブ記 40:9 で神はヨブに質問し、彼が神のような腕を持っているかどうか、そして神のような声で雷鳴をあげることができるかどうかを尋ねています。

1. 神の力と力: ヨブ記 40:9 の考察

2. 神の比類のない強さを認識する: ヨブ 40:9 の分析

1. 詩篇 33:6-9 主の言葉によって天は造られ、主の口の息によってその万軍は造られた。彼は海の水を山として集めます。彼はその深みを倉庫に置きます。全地が主を畏れなさい。世界中のすべての住民が彼に畏敬の念を抱きますように！彼が話し、それが実現したからである。彼が命じると、それはしっかりと立った。

2. イザヤ書 40:12-17 誰が手のくぼみで水を測り、天を幅で囲い、地の塵をメジャーで囲み、山を天秤で量り、丘を天秤で量った人がいるでしょうか。誰が主の御霊を測ったのか、あるいは誰が主に助言を示したのか。彼は誰に相談し、誰に理解してもらいましたか？誰が彼に正義の道を教え、知識を教え、理解の道を示したのでしょうか？見よ、諸国民はバケツからの一滴のようなもので、天秤上の塵とみなされる。

ヨブ記 40:10 今、威厳と卓越性で身を飾りなさい。そして栄光と美しさを備えなさい。

神はヨブに、壮麗さ、高揚感、光輝で身を飾るよう勧めます。

1. 神の創造の美しさ：日常生活の中での素晴らしさの発見

2. 威厳と卓越性で身を飾る：自分の強みを活かして神を敬う

1. イザヤ書 61:10 - 私は主にあって大いに喜び、私の魂は私の神にあって喜びます。花婿が装飾品で身を飾り、花嫁が宝石で身を飾るように、主は私に救いの衣を着せ、義の衣を私に着せてくださったからです。

2. 詩篇 96:9 - おお、聖なる美しさをもって主を崇めよ。全地よ、御前に恐れよ。

ヨブ 40:11 あなたの怒りの怒りを外に投げかけなさい。見よ、すべて高慢で彼を卑下する者たちを見よ。

神は私たちに、高慢な人たちを謙虚にし、自分自身の怒りを吐き出すように命じられています。

1. 高慢は堕落する前に失われる：神の前で謙虚になるための警告

2. 怒りの獣を飼いならす: 思いやりをもって対立を解決する方法

1. 箴言 16:18 高慢は滅びの前にあり、高慢な精神は堕落の前にあります。

2. エペソ人への手紙 4:31-32 すべての苦々しさ、怒り、怒り、大声、悪口を、すべての悪意をもって、あなたがたから遠ざけましょう。神がキリストのためにあなたを赦してくださったように。

ヨブ 40:12 高ぶる者をみな見て、彼を低くしなさい。そして彼らの代わりに悪者を踏み倒します。

神は私たちに、邪悪で高慢な者たちを打ち倒し、彼らの代わりに踏みにじるよう命じておられます。

1. 堕落する前にプライドが失われる: プライドの危険性と謙虚さの重要性について。

2. 神の力: 邪悪な者を倒し、高慢な者を謙虚にする神の力について。

1. 箴言 16:18 – 高慢は滅びの前にあり、高慢な精神は堕落の前にあります。

2. 詩篇 37:5-7 - 主に道を捧げなさい。彼も信頼してください。そして彼はそれを実現させるだろう。そして彼はあなたの義を光として、あなたの裁きを真昼としてもたらすでしょう。主にあって安らぎ、辛抱強く主を待ちなさい。自分の道で繁栄する人のせいで、邪悪な策略をもたらす人のせいで心配しないでください。

ヨブ 40:13 彼らを一緒に塵の中に隠しなさい。そして密かに顔を縛ります。

ヨブ記 40:13 は、人を隠し、ひそかに縛り付ける神の力について言及しています。

1: 隠されたものを知っているのは神だけです。

2: たとえ物事が私たちから隠されているように見えても、神は保護者であり、備えてくださる方です。

1: 詩篇 9:9-10 - 主は抑圧されている人々にとっての避難所であり、苦難の時の砦です。あなたの名前を知っている人はあなたを信頼します。主よ、あなたはあなたを求める人々を決して見捨てなかったからです。

2: イザヤ書 41:10 - 恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

ヨブ記 40:14 それでは、わたしもあなたに告白しますが、あなたの右の手であなたを救うことができるのです。

ヨブは自分を救う神の力を認め、神への信仰を告白します。

1. 神への信仰: 神の右手の力を理解する

2. 神の救いの恵みに対する聖書の証人

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. ヘブライ人への手紙 13:5-6 - 「お金への愛から自分の人生を守り、自分の持っているもので満足しなさい。主は、わたしは決してあなたを離れず、あなたを見捨てない、と言われたからです。だから、私たちは自信を持って言えます。主は、私の助け手、私は恐れません、人は私に何ができますか？

ヨブ 40:15 見よ、わたしがあなたとともに造った巨獣。彼は牛のように草を食べます。

この箇所は、神がヨブとともに創造し、牛のように草を食べるベヒモスの創造について語っています。

1. 神の創造は驚くべきものである - ヨブ記 40:15 のベヒモスの驚異を振り返る

2. 神の偉大さ - ベヒモスを創造した神の力を感謝します。

1. イザヤ書 40:12 神は手のくぼみで水を測り、天を天秤で測り、地の塵を量りで把握し、山を天秤で量り、丘を天秤で量った方です。 ?

2. 詩篇 104:24 主よ、あなたの御業はなんと多岐にわたることでしょう。あなたは知恵によってそれらをすべて造りました。地球はあなたの富で満ちています。

ヨブ 40:16 見よ、彼の力は腰にあり、その力は腹のへそにある。

ヨブは神の優れた力と力を認めています。

1. 神の強さは比類のないものです: 私たちは神の力と愛に信頼を置くべきです。

2. 神の力を認識する: 私たちは神の計り知れない力を認識し、それに頼るべきです。

1. ローマ 8:31-39 - パウロは苦しみにもかかわらず神への信仰と愛を勧めています。

2. 詩篇 18:1-2 - 神の力と保護についてのダビデの宣言。

ヨブ 40:17 彼は尾を杉のように動かし、その石の筋は互いに絡み合っている。

この聖句は、特に動物の力に焦点を当てて、創造における神の力について語っています。

1: 神の創造の力

2: 創造の力から学べること

1: 詩篇 104:24 「主よ、あなたの御業はなんと多岐にわたるのでしょう。あなたは知恵によってそれらをすべて造られました。地はあなたの富で満ちています。」

2: 詩篇 8:3 - 「私はあなたの天、あなたの指の働き、あなたの定められた月と星のことを思います。」

ヨブ 40:18 彼の骨は丈夫な真鍮のかけらのようだ。彼の骨は鉄の棒のようです。

ヨブ 40:18 は神の創造物の強さについて語り、その耐久性を強調しています。

1. 神の創造物は神の力と力の証です。

2. 必要なときに神に頼るなら、私たちは神の被造物の中に力を見出すことができます。

1. 詩篇 8:3-5 - あなたの天、あなたの指の働き、あなたが定められた月や星のことを考えるとき、あなたがそれらに留意している人間、あなたが気にかけている人間とは何でしょうか。彼ら？

2. イザヤ書 40:26 - 目を上げて天を見てください。これらすべてを創造したのは誰ですか?星空の軍団を一人ずつ連れ出し、それぞれの名前を呼ぶ者。彼の偉大な力と強大な力のために、それらは一人も欠けていません。

ヨブ 40:19 彼は神の道のかしらである。彼を造った者は、剣を彼に近づけることができる。

この聖句は神の主権と力について語り、万物に対する神の権威を示しています。

1. 神はすべてを支配しておられます: 不確実な時代にどのようにして神に頼ることができるか

2. 神の主権: 神の権威がどのように万物を統治するか

1. イザヤ書 46:9-10 - 昔のことを思い出してください。なぜなら、私は神であり、他には誰もいないからです。私は神であり、私のような人は誰もいません。最初から終わりを宣言し、古代からまだ行われていないことを宣言して、こう言います、「私の助言は有効であり、私はすべての喜びを尽くします。」

2. 詩篇 103:19 - 主は天に御座を定め、その王国はすべてを支配します。

ヨブ記 40:20 山々は彼に食物をもたらし、野のすべての獣がそこで遊ぶ。

この箇所は、主が山や他の荒野の地域から動物に食べ物を与えられることについて語っています。

1. 神の備え: 主が創造物にどのように備えられるか

2. 神の配慮と備えを信頼する

1. 詩篇 104:14 - 神は、地から食物を生み出すために、牛のために草を生やし、人間に奉仕するために植物を生やさせます。

2. マタイ 6:26 - 空の鳥を見てください。彼らは種を蒔くことも、刈り取ることも、納屋に集めることもありません。しかし、あなたがたの天の父は彼らを養ってくださいます。あなたには彼らよりも価値があるのではありませんか？

ヨブ 40:21 彼は木陰、葦の陰、沼地に横たわっている。

この一節は、神が私たちにどのように安全な安息の場所を提供してくださっているかについて語っています。

1: 神は激動の時代の真っ只中に私たちに避難所を与えてくださいます。

2: 神は私たちに避難所と慰めの場所を与えてくださいます。

1: イザヤ書 32:2 - 人は風よけの隠れ場所となり、嵐よけとなる。

2: 詩篇 91:1 - いと高き方の秘密の場所に住む者は全能者の影の下にとどまる。

ヨブ 40:22 日陰の木々がその影で彼を覆う。小川の柳が彼の周囲を取り囲んでいます。

木や柳は日陰を提供し、小川に住む動物たちを守ります。

1. 自然の力: 神は私たちを守るために自然界をどのように利用するか

2. 神の加護: 必要なときにどのように避難所と慰めを与えてくださるか

1. 詩篇 91:11-12 - 神はあなたの天使たちに、あらゆる道であなたを守るよう命じるからです。彼らはあなたを手で持ち上げて、足を石にぶつけないようにします。

2. 詩篇 23:4 - たとえ私が最も暗い谷を歩いても、私は悪を恐れません。あなたが私と一緒にいるからです。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めてくれます。

ヨブ 40:23 見よ、彼は川を飲み込むが、急いでいない。彼はヨルダンを自分の口に汲み上げることができると信じている。

神の力は、不可能に見えることを成し遂げる能力によって実証されます。

1: 神の力を信頼する - 状況がどんなに困難に見えても、神は不可能を可能にします。

2: 神の能力を信じる - 神には不可能と思われることもできると信じることで、私たちはどんな困難も克服することができます。

1: マタイ 19:26 - イエスは答えました、「人間にはそれは不可能ですが、神にはすべてが可能です。」

2: 詩篇 62:11 - 神は一度語られました。私はこれを二度聞いた。その力は神のものである。

ヨブ 40:24 彼はそれを目で捉え、彼の鼻は罠を突き刺す。

神の力と知恵は非常に偉大であるため、神に対して仕掛けられたあらゆる障害や罠を克服することができます。

1. 困難な時期に神の力と知恵を信頼することの重要性。

2. 神の全知と全能により、神はあらゆる障害を克服することができます。

1. イザヤ書 40:28 - 「知らないのですか？ 聞いていませんか？ 主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は疲れたり疲れたりすることがなく、その理解力は誰も測り知ることができません。 」

2. 詩篇 33:4 - 主の言葉は正しく真実です。彼は自分のやることすべてに忠実です。

ヨブ記 41 章ではヨブに対する神の応答が続き、神の主権と比類のない力の実証として強力な海の生き物であるリヴァイアサンに焦点を当てています。

第 1 段落: 神はヨブにリヴァイアサンに立ち向かうよう挑戦し、その恐るべき特徴と飼いならすことができない性質を説明します。彼はその突き抜けられない鱗、激しい息、恐ろしい強さを強調しています(ヨブ41:1-10)。

第 2 段落: 神は、誰かがリヴァイアサンを捕らえ、または征服できるかどうかを尋ねます。彼は、それを見るだけでも人々の間に恐怖と畏怖の念を引き起こすことを強調しています（ヨブ41:11-25）。

要約すれば、

ヨブ記第 41 章には次のように書かれています。

神聖な継続、

そして、リヴァイアサンを通して示された神の比類のない力について神ご自身によって表現された説明。

リヴァイアサンの恐るべき特性と飼いならすことのできない性質を強調することで神の主権を強調し、

そして、その不屈の強さを強調することによって達成される人間の限界を強調します。

すべての被造物に対する神の至高性を示すことによって、ヨブ記の中で苦しみに対する深い視点を提供することに関して示された神学的考察について言及。

ヨブ記 41:1 あなたはかぎでリヴァイアサンを引き抜くことができますか。それとも、あなたが下ろした紐が付いた彼の舌ですか？

この聖句は、リヴァイアサンを釣り針で捕まえたり、舌をロープで縛ったりすることが可能かどうかを尋ねています。

1. 全能者の力を理解する: 神の創造がいかに私たちの理解を超えているか

2. 人生の困難を克服する: 神を信頼する強さを見つける

1. 詩篇 104:24-26 - 「主よ、あなたの作品は何と多岐に渡ります。あなたは知恵によってそれらをすべて造られました。地はあなたの富で満ちています。この大きくて広い海も同様であり、そこには数え切れないほどのものが這っています。 "

2. ヨブ 26:12-13 - 「彼はその力で海を分け、その理解力によって高慢な者たちを打ち破る。その霊によって彼は天を飾り、その手は曲がった蛇を形作った。」

ヨブ記 41:2 あなたは彼の鼻に鉤を差し込むことができますか。それともトゲで顎を貫通したのか？

ヨブ記 41:2 のこの一節は、リヴァイアサンのような強力な生き物をどうやって制御できるのかという修辞的な質問をしています。

1.「獣を飼いならす: すべての創造物に対する神の主権」

2.「信仰の力：未知への恐怖を克服する」

1. 詩篇 104:24-26 - 「主よ、あなたの御業は実に多岐にわたります。あなたは知恵によってそれらをすべて造られました。地はあなたの生き物で満ちています。ここには大きくて広い海があり、そこには無数の生き物があふれています。小さな生き物も大きな生き物も。船と、その中で遊ぶためにあなたが作ったリヴァイアサンが出発します。」

2. イザヤ書 27:1 - 「その日、主はその硬く、大きく、強い剣をもって、逃げる蛇レビヤタンと身をよじる蛇レビヤタンを罰し、海にいる竜を殺すであろう。」

ヨブ 41:3 彼はあなたに多くの願いをするでしょうか。彼はあなたに優しい言葉をかけてくれるでしょうか？

この一節は神の力と威厳について語り、神に挑戦するほど大胆になれる人がいるかどうかを問うています。

1. 神はすべてよりも偉大です: 神の威厳を喜びましょう

2. 無敵の創造者：私たちの尊敬と崇拝

1. イザヤ書 40:28 - 「知らなかったのか、聞いたのか。主は永遠の神、地の果ての創造者である。」

2. 詩篇 8:3-4 - 「私があなたの天、あなたの指の働き、あなたが定めた月と星を見るとき、あなたがその人を思い、その子を想う人間とは何者でしょうか。あなたは彼のことを気にかけているのですか？」

ヨブ41:4 彼はあなたと契約を結ぶでしょうか。あなたは彼を永遠に召使として迎え入れますか？

この箇所は、神と契約を結ぶことができるか、神を永遠に僕として受け入れることができるかどうかを尋ねています。

1: 神は私たちの忠実な僕であり、契約を通して私たちと私たちの必要に尽力してくださいます。

2: 私たちは神の契約を通して、神の忠実さと私たちに対する献身を信頼することができます。

1: イザヤ書 41:10 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2: ヘブル人への手紙 13:5-6 「お金への執着から自分の人生を守り、自分の持っているもので満足しなさい。主は、『わたしは決してあなたを離れず、見捨てない』と言われたからです。だから、わたしたちは自信を持って『主はわたしのもの』と言えます。」助けてください、私は恐れません、人間は私に何ができるでしょうか？

ヨブ記 41:5 あなたは鳥と遊ぶように彼と遊んでみませんか。それとも乙女たちのために彼を縛りますか？

この一節は、手に負えず飼いならすことのできない強力な生き物であるリヴァイアサンについて語っています。

1.神の力：抑えきれないリヴァイアサン

2. 神への信頼の強さ

1. 詩篇 104:24-26 - 「主よ、あなたの作品は何と多岐に渡ります。あなたは知恵によってそれらをすべて造られました。地はあなたの富で満ちています。この大きくて広い海も同様であり、そこには数え切れないほどのものが這っています。 "

2. イザヤ書 27:1 - 「その日、主は痛くて大きくて強い剣をもって、突き刺す蛇リヴァイアサン、あの曲がった蛇リヴァイアサンを罰し、海にいる竜を殺すであろう。」

ヨブ 41:6 仲間たちは彼のために宴会を開くだろうか。彼らは彼を商人たちの中に引き離すだろうか？

神の被造物の仲間は、彼らを宴会に招いたり、商人に分けることはできません。

1. 神の被造物は私たちが搾取すべきものではありません。

2. 神によって造られたものは、私たちが分割するものではありません。

1. 創世記 1:26-28、神は人間をご自身のかたちに創造し、地上の生き物に対する支配権を与えられました。

2. 詩篇 24:1、地とその満ち満ちるすべて、世界とそこに住む人々は主のものです。

ヨブ 41:7 あなたは彼の皮膚をとげのあるごてで埋めることができますか。それとも頭に魚の槍が付いているのか？

この一節は、リヴァイアサンが人間が作ったいかなる武器も攻撃できないことによって実証されているように、神の創造と力について語っています。

1: ヨブの一節は、神が力強く全知であることを教えています。それは、神が世界とその中のすべてを創造したこと、そして神が何よりも優れた存在であることを私たちに思い出させます。

2: ヨブの一節は、神は全能であり、神の創造物は私たちの理解を超えているという真実を思い出させます。神はすべてをご存じであり、その力は比類のないものであるため、私たちは神と神の言葉を信頼することを忘れないようにしなければなりません。

1: 詩篇 33:6-9 - 主の言葉によって天は造られた。そして彼らのホスト全員が彼の口の息によって。彼は海の水を山として集め、その深さを倉庫に積み上げます。全地が主を畏れなさい。全世界の住民が主に畏敬の念を抱きましょう。彼が話し、それが実現したからです。彼が命令すると、それはしっかりと立っていた。

2: イザヤ書 40:28-29 - あなたは知らなかったのですか？永遠の神、主、地の果ての創造主は気を失うことも、疲れることもないことを、あなたは聞かなかったのか？彼の理解を探る必要はありません。彼は気弱な者に力を与えます。そして力のない者たちには力を増し加えられる。

ヨブ41:8 あなたの手を彼の上に置いてください。戦いを思い出してください。これ以上はしないでください。

ヨブ記 41:8 のこの一節は、敵に手を置いて戦いを思い出すが、それ以上の争いには巻き込まれないことについて語っています。

1.「許しの力：さらなる争いを避ける」

2. 「対立に直面したときの自制心: ヨブ記 41:8 から学ぶ」

1. マタイ 5:38-39 - 「『目には目を、歯には歯を』と言われているのをあなたがたは聞いています。しかし、私はあなたがたに言います、あなたがたは悪に抵抗してはならない。ただ、あなたを打ち負かす者には誰であっても抵抗してはならない。」右の頬を向けて、もう片方の頬も彼に向けてください。」

2. 箴言 16:7 - 「人の道が主を喜ばせるとき、主は敵さえも彼と平和にされる。」

ヨブ 41:9 見よ、彼の希望はむなしい。彼の姿を見ただけで、だれも打ちひしがれるではないか。

神への恐れは圧倒的であり、その直後に人は絶望的な気持ちになることがあります。

1: どんなに困難な状況であっても、神には常に希望があります。

2: たとえ打ちのめされていると感じたときでも、神に希望を求めることを忘れないようにしてください。

1: イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のような翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。彼らは歩いて気を失うことはない。

2: 詩篇 23:4 - たとえ死の影の谷を歩いても、私は悪を恐れません。あなたが私と一緒にいるからです。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めてくれます。

ヨブ記 41:10 彼を奮い立たせるほど激しい者はいない。では、だれがわたしの前に立つことができるだろうか。

この一節は神の力と力について語り、神に挑戦するには強すぎる者は誰もいないこと、そして神は全能で止められないことを強調しています。

1.「神の止められない力：宇宙における私たちの位置を理解する」

2.「計り知れない強さ：全能者への畏敬の念を抱きましょう」

1. 詩篇 46:10 「静まって、わたしが神であることを知りなさい。」

2. イザヤ書 40:12-14 「だれが手のくぼみで水を測り、天を幅で囲い、地の塵をメジャーに閉じ込め、山を天秤で量り、丘を天秤で量った人は、 ? 誰が主の御霊を測ったのか? 誰が主に助言を示したのか? 誰に相談し、誰に理解させたのか? 誰が彼に正義の道を教え、知識を教え、理解の道を示したのか? 」

ヨブ 41:11 わたしが彼に報いるのを、だれが妨げたでしょうか。天の下にあるものはすべて私のものです。

神はヨブに、天の下にある世界のすべては神のものであることを思い出させています。

1. 神はすべての所有物の最終的な所有者であり、私たちが持っているすべては最終的には神からのものであることを覚えておく必要があります。

2. 私たちは、神がすべてのものの主権者であることを覚えておく必要があります。彼は与えたり、奪ったりします。

1. 申命記 8:17-18 そしてあなたは心の中でこう言います、私の力と私の手の力がこの富を私にもたらしました。しかし、あなたはあなたの神、主を覚えておくべきである。あなたに富を得る力を与えてくださるのは主だからである。

2. 詩篇 24:1 地は主のものであり、その満ち満ちたものである。世界と、そこに住む彼ら。

ヨブ 41:12 わたしは彼の部分も、彼の力も、彼の美しい姿も隠しません。

神はヨブに海の怪物リヴァイアサンの力と美しさを明らかにします。

1. 神の創造の力 - ヨブ記 41:12

2. 神の被造物の美しさと威厳 - ヨブ記 41:12

1. 詩篇 104:24-25 - 主よ、あなたの業は何とありますか。あなたは知恵によってそれらをすべて作りました。地球はあなたの生き物でいっぱいです。

2. イザヤ書 40:12 - 誰が手のくぼみにある水を測ったり、天を囲む手の幅を測ったりしたでしょうか。誰が土の塵をかごに入れたり、天秤で山や丘の重さを量ったりしたでしょうか。

ヨブ 41:13 だれが自分の衣の表面を発見できるでしょうか。あるいは、誰が彼の二重手綱を持って彼に近づくことができますか？

この箇所は、神の道を理解すること、そして神に近づくことの難しさを語っています。

1: 神の道の謎

2: 神に近づくという挑戦

1: イザヤ書 55:8-9 わたしの思いはあなたの思いではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われる。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

2: ヤコブ 4:8 神に近づきなさい、そうすれば神はあなたに近づいてくださるでしょう。罪人よ、手を清めよ、二心の君よ、心を清めよ。

ヨブ記 41:14 誰が彼の顔の扉を開けることができますか。彼の歯はひどいほど丸くなっています。

この一節は、神の恐ろしく強力な性質を強調しています。

1: 神は強力です - 神を妨げるものは何もありません。

2: 主を畏れなさい - 主の力は私たちの理解を超えています。

1: 詩篇 68:35 - 「神よ、あなたは聖所から素晴らしい方です。イスラエルの神ご自身がご自分の民に力と強さを与えてくださいます。神に賛美あれ！」

2: ダニエル 4:35 - 「地上のすべての民は無に等しいとみなされ、神は天と地の民の力を思いのままにします。誰も彼の手を差し伸べたり、彼にこう言うことはできません。」やりましたか？」

ヨブ 41:15 彼のはかりは彼の誇りであり、堅い封印のように一緒に閉じこもっています。

ヨブ記 41:15 には、鱗が誇りである生き物が、まるで封印されているかのように黙っている様子が描かれています。

1. 神の創造: 自然界の畏怖と驚異

2. プライド: 人間の堕落

1. 詩篇 104:24 - 「主よ、あなたの御業はなんと多岐にわたることでしょう。あなたは知恵によってそれらをすべて造られました。地はあなたの被造物で満ちています。」

2. 箴言 16:18 - 「高慢は滅びに先立ち、高慢な精神は堕落に先立つ。」

ヨブ 41:16 人は互いに非常に接近しており、間に空気が入り込めないほどである。

ヨブ記 41:16 には、間に空気が入らないほど接近している 2 つの事柄について説明されています。

1. 神と人間の親密さ: ヨブ記 41:16 の研究

2. 私たちが理解できない親密さ: ヨブ記の探求 41:16

1. 創世記 2:24-25、「それゆえ、人は父と母を離れて妻をしっかり抱きなさい。そうすれば二人は一体となる。そして、男も妻も裸であり、恥じることはなかった。」

2. エペソ人への手紙 5:31-32、「それゆえ、人は父と母を離れて妻をしっかり抱き、二人は一体となるのです。この神秘は奥深く、私はそれがキリストと神のことを指していると言っているのです」教会。"

ヨブ 41:17 それらは互いに結び合わされ、引き裂かれることがないように、しっかりとくっついています。

この節は、団結の強さと、団結によって何かが壊れないものになることを強調しています。

1. 神は私たちに団結するよう呼びかけています。力を合わせればどんな障害も克服できるからです。

2. 神の名において団結すれば、私たちは何事も克服することができます。

1. 詩篇 133:1-3 - 見よ、兄弟が団結して暮らすのはなんと素晴らしく、楽しいことでしょう。それは、頭の上の貴重な油がひげに流れ落ち、アロンのひげに流れ、ローブの襟に流れ落ちるようなものです。それはシオンの山々に降るヘルモンの露のようなものです。そこに主は祝福、永遠の命を命じられたからです。

2. 伝道の書 4:9-12 - 二人のほうが一人よりも優れています。なぜなら、彼らはその労苦に対して良い報いがあるからです。なぜなら、彼らが倒れても、誰かが仲間を持ち上げるからです。しかし、倒れても一人で、支えてくれる者がいない人は不幸です。繰り返しますが、二人が一緒に寝れば暖かさを保ちますが、どうやって一人で暖かく保つことができますか？そして、たとえ男が孤独な者に勝つとしても、三重の綱がすぐに切れない限り、二人は彼に耐えます。

ヨブ 41:18 その必要によって光が輝き、その目は朝のまぶたのようです。

神の力は非常に偉大であるため、神の呼吸さえも光をもたらすことができます。

1: 神の光は私たちを暗闇から救い出すことができます。

2: 神の力は私たちの理解を超えています。

1: イザヤ書 9:2 - 暗闇の中を歩いていた民は大きな光を見ました。

2: コリント人への第二の手紙 4:6 ー「闇から光が輝き出せよ」と言われた神は、私たちの心の中で輝いてくださったからです。

ヨブ 41:19 彼の口からはともし火が燃え上がり、火の粉が飛び出す。

この一節は、燃えるランプと火の粉が飛び出す口を持つ生き物によって象徴される神の力について論じています。

1.「神の力 生きた炎」

2.「神の力と力 道を照らす」

1. イザヤ書 4:5 - 「そのとき、主はシオン山の全地とその集会の上に、昼は雲を、夜は煙と燃える火の輝きを創造される。すべての栄光の上に、キャノピー。」

2. ヘブライ 12:29 - 「私たちの神は焼き尽くす火だからです。」

ヨブ 41:20 彼の鼻の穴からは、沸騰した鍋か大釜から出るように煙が出ます。

ヨブ記 41:20 には、神話上の生き物であるリヴァイアサンの力が、沸騰する鍋や大釜のように鼻の穴から出る煙として描写されています。

1. 神は私たちの想像を超える力を持つ生き物を創造されました。

2. 神は生き物を使って、ご自分の力について私たちに教えることができます。

1. 詩篇 104:24-26 - 主よ、あなたの御業はなんと多岐にわたることでしょう。あなたは知恵によってそれらをすべて作りました。地球はあなたの生き物でいっぱいです。ここは大きくて広い海で、小さな生き物も大きな生き物も、無数の生き物であふれています。船と、そこで遊ぶためにあなたが結成したリヴァイアサンが出発します。

2. イザヤ書 27:1 - その日、主はその硬くて大きくて強い剣をもって、逃げる蛇レビヤタンと身をよじる蛇レビヤタンを罰し、海にいる竜を殺します。

ヨブ 41:21 彼の息は石炭を燃やし、彼の口から炎が出る。

神の力は、火を創造し制御する能力に見られます。

1. 「神の力: ヨブ記 41:21 についての考察」

2.「神の主権: ヨブ記 41:21 の研究」

1. イザヤ書 40:28-31 - 「あなたは知らなかったのですか。聞いたことはありませんか。主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は気を失うことも、疲れることもありません。彼の理解力は探ることができません。主は、永遠の神、地の果ての創造者です。」気弱な者には力を与え、力のない者には力を増す。若者でさえ気を失い、疲れ果て、疲れ果てるだろう。しかし、主を待ち望む者は力を新たにし、翼を持って立ち上がるだろう。鷲のように、走っても疲れず、歩いても気絶しない。」

2. 詩篇 33:6-9 - 「主の言葉によって天は造られ、その口の息によってすべての軍勢が造られた。主は海の水を山として集め、深みを倉に置いた。 「全地が主を畏れよ。全世界の住民が主に畏敬の念を抱きなさい。主が語られ、そのとおりになったからである。主が命じ、そしてそれが堅く立ったからだ。」

ヨブ 41:22 彼の首には力が残っており、悲しみは彼の前で喜びに変わります。

ヨブ 41:22 は、たとえ悲しみの時であっても、最終的には喜びが訪れるので、神を信頼することからもたらされる強さについて語っています。

1. 「喜びの力: 悲しみの時に強さを見つける方法」

2.「信仰の強さ：苦しみの中で喜ぶ方法」

1. ピリピ人への手紙 4:4-7 - 「いつも主にあって喜びなさい。繰り返し言いますが、喜びなさい。あなたの道理がすべての人に知られるようにしましょう。主はすぐそばにおられます。何事も思い煩わないで、何事も祈りと祈りによって行ってください。」 「感謝を込めて祈りなさい。あなたの願いを神に知らせてください。そうすれば、あらゆる理解を超えた神の平和が、キリスト・イエスにあってあなたの心と思いを守るでしょう。」

2. イザヤ書 40:29 - 「神は気弱な者に力を与え、力のない者に力を増し加えられる。」

ヨブ 41:23 彼の肉の薄片は結合しており、それ自体は堅い。それらは移動できません。

この節は、ヨブ記に登場する生き物、リヴァイアサンの肉体的な強さを説明しています。

1. 神の強さは比類ない - リヴァイアサンを通して示される神の力について

2. 困難な時に立ち直る力を見つける - 神の模範を参考にして、困難な状況で強さを見つけることについて

1. 詩篇 103:19 - 主は天に御座を定め、その王国はすべてを支配します。

2. イザヤ書 40:28 - あなたは知らなかったのですか？聞いたことはありませんか？主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は気を失ったり、疲れたりすることはありません。彼の理解は探ることができない。

ヨブ 41:24 彼の心は石のように堅い。そう、ネザー石臼のかけらと同じくらい硬い。

ヨブの心は石のように堅くて強いです。

1: 私たちは皆、弱くなる瞬間がありますが、神の助けがあれば、どんな状況でも私たちの心は石のように強く、しっかりしていられるということを思い出すことができます。

2: ヨブの信仰の模範は、たとえどんな困難に直面しても、神への献身において堅固で不動であるよう私たちを励ますことができます。

1: 詩篇 18:2 「主はわたしの岩、わたしの砦、わたしの救出者、わたしの神、わたしの岩、わたしの避け所、わたしの盾、わたしの救いの角、わたしの砦。」

2: イザヤ書 26:3-4 - 「あなたは、あなたに心を留めている彼を完全な平安に保ちます。彼はあなたを信頼しているからです。永遠に主を信頼しなさい。主なる神は永遠の岩だからです。」

ヨブ 41:25 彼が立ち上がるとき、力ある者たちは恐れる。彼らは砕かれることによって自らを清める。

権力者は神の力を恐れ、それに応じて自らを清めます。

1: 主への畏れは知恵の始まり

2: 神の力とそれが私たちの生活に与える影響

1: 詩篇 111:10 - 主を恐れることは知恵の始まりです。それを実践する人は皆、よく理解しています。彼の称賛は永遠に残ります！

2: 使徒 2:37-38 - さて、これを聞いた人々は胸が張り裂け、ペテロと他の使徒たちに言った、「兄弟たち、どうしましょうか。」そしてペテロは彼らに言った、「悔い改めて、罪の赦しのために、あなた方一人一人、イエス・キリストの名によってバプテスマを受けなさい。そうすれば、あなた方は聖霊の賜物を受けるでしょう。」

ヨブ 41:26 彼に突きつけられる者の剣は、槍も、矢も、ハベルジョンも、握ることはできない。

神の加護は不可侵です。

1. 神の守りの盾 - ヨブ記 41:26

2. 主の揺るぎない安全 - ヨブ記 41:26

1. 詩篇 3:3 - しかし、主よ、あなたは私にとって盾です。私の栄光、そして私の頭の持ち上げ。

2. イザヤ書 59:16 - そして、彼は人がいないのを見て、執り成しをする人がいないのではないかと不思議に思いました。それゆえ、彼の腕は彼に救いをもたらしました。そして彼の正義が彼を支えた。

ヨブ 41:27 彼は鉄をわらと同様に、真鍮を腐った木とみなした。

この箇所は、神が地上の所有物や物質を、ご自身に比べれば取るに足らないものとみなしていることについて語っています。

1: 「あなたの価値は何ですか? - 神の偉大さに比べれば、地上の所有物は取るに足らないことに気づきます」

2: 「所有物の一時的な性質 - 物質的な宝物よりも精神的な宝物を大切にすることを学ぶ」

1: マタイ 6:19-21 - 蛾や害虫が滅ぼし、盗人が押し入って盗む場所である地上に、自分のために宝を蓄えてはなりません。しかし、自分のために宝を天に蓄えなさい。そこでは蛾や害虫が破壊せず、泥棒が押し入って盗むこともありません。あなたの宝があるところには、あなたの心もあるからです。

2: 2 コリント 4:18 - ですから、私たちは、見えるものではなく、見えないものに目を向けます。なぜなら、見えるものは一時的なものですが、見えないものは永遠だからです。

ヨブ 41:28 矢は彼を逃がすことはできません。石投げ石は彼と一緒に切り株に変わります。

この一節は、最も強力な武器でさえ神を逃がすことができないほど強力な神の強さを強調しています。

1.「神よ、我らの力強い守護者よ」

2.「揺るぎない神への信仰」

1. 詩篇 62:7 - 「私の救いと私の名誉は神にかかっています。神は私の力強い岩、私の避け所です。」

2. イザヤ書 40:29 - 「神は気弱な者に力を与え、無力な者を強める。」

ヨブ記 41:29 矢は無精ひげとみなされる。彼は槍の震えを見て笑う。

この一節は、神が人間の武器を真剣に考えていないことを示唆しています。槍の震えを見て彼は笑う。

1: 人の目には私たちの武器がどんなに強力に見えても、神にとっては何の役にも立ちません。

2: 神は真の力と強さの唯一の源です。私たちは彼だけを信頼しなければなりません。

1: 詩篇 33:16-17 - 「軍隊の多さによって救われる王はいない。その強大な力によって救われる戦士もいない。馬は救いを求めるむなしい希望である。その強大な力にもかかわらず、馬は救うことはできない。」

2: イザヤ書 31:1 「助けを求めてエジプトに下る人々、馬に頼る人々、大勢の戦車と騎兵の強大な力を信頼しながら、神の聖なる方に目を向けない人々は不幸である。」イスラエルよ、さもなければ主の助けを求めなさい。」

ヨブ 41:30 鋭い石が彼の下にあり、彼は泥の上に鋭いとがったものを広げます。

ヨブ記 41:30 は、海の生き物であるリヴァイアサンの強さと、その厚い皮膚を突き抜けることができない様子について語っています。

1. 神の創造物：リヴァイアサンの強さ

2. 止められない力: リヴァイアサンからヒントを得て

1. 詩篇 104:25-26 - この大きくて広い海も同様で、そこには小さな獣も大きな獣も、無数のものが這っています。船は行きます。そこには、あなたが船で遊ばせたあのリヴァイアサンがいます。

2. イザヤ書 27:1 - その日、主は痛むほどの大きくて強い剣をもって、突き刺す蛇のリヴァイアサンを、あの曲がった蛇のリヴァイアサンをも罰するであろう。そして彼は海の中の竜を殺すだろう。

ヨブ 41:31 神は深みを鍋のように沸騰させ、海を軟膏の壺のようにする。

被造物に対する神の力は広大で、止めることはできません。

1.神の力は無限であり、尊重されるべきです

2. 神は宇宙を支配しておられるので、私たちは神の前に謙虚でなければなりません

1. 詩篇 104:24-30 - 主よ、あなたの御業はなんと多岐にわたることでしょう。あなたは知恵によってそれらをすべて作りました。地球はあなたの生き物でいっぱいです。

2. イザヤ書 40:26 - 目を高く上げて見てください。これを創造したのは誰ですか。彼らの軍勢を番号で呼び出し、彼ら全員を名前で呼び出す者は、その力の偉大さによって、そして彼は力が強いので一人も欠けていない。

ヨブ 41:32 彼は自分の後に輝く道を造ります。深みは薄っぺらだと思う人もいるだろう。

この一節は神の偉大さと力について語り、神の臨在によって海の深ささえも照らされることを示しています。

1. 神の力は深みを照らす - 最も暗い場所にも光をもたらす神の力について。

2. 神の道の明るさ - 神の臨在がどのように私たちの人生に光と希望をもたらすかについて。

1. 詩篇 19:1-2 - 天は神の栄光を宣言し、上空は神の御業を宣言します。日ごとにスピーチが溢れ、夜ごとに知識が明らかになります。

2. イザヤ書 9:2 - 暗闇の中を歩いていた人々は大きな光を見ました。深い闇の地に住む者たちに光が射した。

ヨブ 41:33 地上には、恐れることなく造られた彼のような人はいません。

ヨブ記 41:33 は、地上には神のような者は誰もおらず、神には恐れがない、と要約しています。

1. 神の恐れ知らずの力 - 恐れ知らずの神の力の大きさを探ります。

2. 恐れを知らないとはどういう意味ですか? - 恐れを知らないとはどういう意味なのか、そしてそれが神と私たちの関係にどのように関係しているのかを探ります。

1. イザヤ書 45:5-7 - 「わたしは主であり、わたしのほかに神はありません。あなたはわたしを知らなくても、わたしはあなたに備えさせます。それは、太陽の昇る時から人々が知ることができるようにするためです」そして西から、私のほかに誰もいないこと、私は主であり、他にはありません。私は光を作り、闇を作り、私は幸福を作り、災いを作ります、私は主であり、これらすべてのことを行います。 」

2. 詩篇 46:10 - 「静まりなさい。わたしが神であることを知りなさい。わたしは諸国民の間で高められ、地でも高められるでしょう。」

ヨブ 41:34 彼はすべての高貴な事柄を見ます。彼はすべての高慢な子供たちの王です。

この聖句は、神が高慢で傲慢な人々を含むすべての被造物をどのように主権者であるかを説明しています。

1. 誇りと謙虚さ: ヨブの研究 41:34

2. 王の中の王: ヨブ記 41:34 における神の主権の認識

1. ヤコブ 4:6 - しかし、神はさらに恵みを与えてくださいます。したがって、神はこう言われます。「神は高ぶる者には抵抗しますが、謙虚な者には恵みを与えます。」

2. イザヤ書 40:10-11 - 見よ、主なる神は強い手をもって来られ、その腕が彼のために支配される。見よ、神の報酬は神とともにあり、神の働きは神の前にある。神は羊飼いのように群れを養います。神は腕で子羊を集め、胸に抱き、子羊たちを優しく導いてくださいます。

ヨブ記 42 章は、神の啓示と神によるヨブの運命の回復に対するヨブの謙虚な反応でこの本を締めくくっています。

第 1 段落: ヨブは神の無限の力と知恵を認め、自分の無理解を認め、塵と灰の中で悔い改めます (ヨブ 42:1-6)。

第 2 段落: 神は、ヨブのように神について正しく語らなかったヨブの友人たちに対して不快感を表明しています。彼は彼らに犠牲を捧げるよう指示し、ヨブに彼らのためにとりなしてくれるように頼みます(ヨブ42:7-9)。

第 3 段落: 神はヨブの運命を回復し、以前の 2 倍の祝福を与えます。神は彼に新しい家族、富、そして長寿を与えます(ヨブ42:10-17)。

要約すれば、

ヨブ記 42 章には次のように書かれています。

結論、

そして、神に対するヨブの謙虚な応答と彼の運命の回復を通して表明された決意。

ヨブが神と比較して自分の理解力が限られていることを認めることによって達成された謙虚さを強調し、

そして、ヨブの友人たちの見当違いの言葉を叱責することによって達成された神の正義を強調しました。

忠実であり続ける人々に対する神の恩恵を示すことによって、ヨブ記の苦しみの回復を垣間見ることができるという神学的考察について言及。

ヨブ 42:1 そこでヨブは主に答えて言った。

ヨブは神の力と知恵を謙虚に認めています。

1: 神の力と知恵を認識する

2: 神の威厳を認識する

1: イザヤ書 40:28-31 - あなたは知らなかったのですか？聞いたことはありませんか？主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は気を失ったり、疲れたりすることはありません。彼の理解は探ることができない。彼は気弱な者に力を与え、力のない者に力を与えます。

2: ヤコブ 1:5-8 - あなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、その人は、とがめられることなくすべての人に惜しみなく与えてくださる神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。しかし、疑うことなく、信仰を持って尋ねましょう。疑う人は、風に煽られ、翻弄される海の波のようなものだからです。その人は主から何かを受け取るだろうと考えてはなりません。彼は二面性があり、あらゆる点で不安定な男です。

ヨブ 42:2 あなたはどんなことでもできるし、どんな考えもあなたから差し控えることはできないことを私は知っています。

ヨブは神の力と全知を認めています。

1. 神の主権: 神の力と全知を理解する

2. 神の何でもできる能力を認識し、神の考えを知る

1. 詩篇 139:1-6

2. イザヤ書 55:8-9

ヨブ 42:3 知識もなく助言を隠す者はだれですか。したがって、私は理解していないと言いました。私にとってはあまりにも素晴らしいものでしたが、私は知りませんでした。

神は私たちの理解を超えた存在であり、神の計画は私たちには理解できないほど素晴らしいものです。

1. 神は私たちが想像できる以上に偉大です

2. 神の計画の謎

1. イザヤ書 55:9、「天が地より高いように、わたしの道はあなたの道よりも高く、わたしの思いはあなたの思いよりも高いのです。」

2. エペソ人への手紙 3:20、「さて、私たちの内に働いている御力に応じて、私たちが願い、想像するすべてを計り知れないほど多くのことを成し遂げてくださる方に。」

ヨブ記 42:4 聞いてください、私はあなたにお願いします、そして私は話します：私はあなたに要求し、あなたに私に宣言します。

ヨブは神から、神の意志に疑問を抱くのではなく、信頼して受け入れるべきであることを学びます。

1. 神の意志を信頼する: 理解できないことを受け入れる

2. 服従を通じて神に近づく

1. ローマ 12:2 - この世の型に従うのではなく、心を一新して自分を変えてください。

2. イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたの道も私の道ではない、と主は言われる。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

ヨブ記 42:5 わたしはあなたのことを耳で聞いていました。しかし今、わたしの目であなたを見ます。

ヨブは、神についてただ聞くだけでなく、自分の目で見ることができたとき、神についてより深く理解できるようになります。

1. 「自分の目で神を見る: ヨブ記 42:5」

2. 「個人的な経験の力: ヨブ記 42:5 の研究」

1. ヨハネ 1:14 - 「そして、ことばは肉となって、わたしたちの間に住まわれました。そしてわたしたちは神の栄光、恵みと真理に満ちた、父からのひとり子のような栄光を見ました。」

2. マタイ 5:8 - 「心の清い人たちは幸いです、彼らは神を見るでしょう。」

ヨブ 42:6 したがって、私は自分自身を憎み、塵と灰の中で悔い改めます。

ヨブは自分の無理解を認識し、謙虚に自分の悪行を悔い改めます。

1. ヨブからの教訓: 謙虚さと悔い改め

2. 悔い改めの力

1. ルカ 15:11-32 (放蕩息子のたとえ)

2. 詩篇 51:17 (神の犠牲は打ち砕かれた霊、打ち砕かれて悔いた心です、神よ、あなたは軽蔑されません。)

ヨブ 42:7 主がヨブにこの言葉を語られた後、主はテマン人エリパズに言われた、「わたしの怒りはあなたとあなたの二人の友人に対して燃え上がっている。あなたがたはわたしのことを何も話していないからだ」私のしもべヨブがそうしているように、そうです。

ヨブが神について正直に語った後、主はエリファズと彼の二人の友人がヨブについて正しく語らなかったことを叱責されます。

1. たとえ犠牲を払っても、神について真実を語ってください。

2. 主に従い、主について正しく語ってください。

1. 箴言 12:19 - 真実の唇は永遠に続きますが、嘘をついた舌はほんの一瞬です。

2. ヨハネ第一 4:1 - 愛する人たち、すべての霊を信じるのではなく、霊が神から出たものであるかどうかを試してみてください。多くの偽預言者が世に出ているからです。

42:8 そこで、今、雄牛七頭と雄羊七頭を持って、わたしの僕ヨブのところに行って、自分たちのために燔祭をささげなさい。そして、私のしもべヨブはあなたのために祈ります：私は彼を受け入れます：私のしもべヨブのように、あなたが私について正しいことを話さなかったという点で、あなたの愚かさの後に私があなたに対処しないように。

ヨブは神の決定を謙虚に受け入れ、友人のために犠牲を捧げ、彼らのために執り成しました。

1. とりなしの力: 仕事の例

2. 神の意志に対する謙虚さ

1. ヤコブ 5:16 - 「ですから、互いに罪を告白し、いやされるようにお互いのために祈りなさい。義人の祈りは力強く、効果的です。」

2. イザヤ書 53:12 - 「だから、わたしは彼に偉い者たちの中で分け前を与え、彼は戦利品を強い者たちに分け与える。彼は死に至るまで命を注ぎ、罪を犯した者たちと数えられたからである。彼は罪を負ったからである」多くの人々の中から、違反者のためにとりなしを行ったのです。」

ヨブ 42:9 そこで、テマン人エリファズ、シュヒ人ビルダデ、ナアマ人ツォファルは行って、主の命じられたとおりに行った。主もヨブを受け入れられた。

テマン人エリパズ、シュヒ人ビルダド、ナアマ人ゾファルが主の命令に従った後、ヨブは主に受け入れられました。

1. 神はご自分に従う者に報いを与えます。

2. 私たちは神が備えてくださるという信仰と信頼をもって歩まなければなりません。

1. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2. ヘブライ 11:6 - しかし、信仰がなければ、神を喜ばせることは不可能です。なぜなら、神のもとに来る者は、神がそのとおりであり、熱心に神を求める者たちに報いてくださる者であることを信じなければならないからです。

ヨブ 42:10 そして、主はヨブが友人のために祈ったとき、捕囚の立場を変えられた。また主はヨブに、以前の二倍の金を与えられた。

苦しみにもかかわらずヨブの忠実さは主によって報われ、ヨブの財産は回復され、以前の二倍の財産が与えられました。

1. 神の忠実さは祝福によって報われます。

2. 苦しみの中での忍耐は報いをもたらします。

1. ローマ人への手紙 8:18-「私は、今の苦しみは、私たちに明らかにされる栄光に比べれば価値がないと考えているからです。」

2. ヤコブ 1:12-「試練を受けても毅然とした人は幸いです。その人は試練に耐えたとき、神が自分を愛する者たちに約束された命の冠を受けるからです。」

42:11 それから、彼の兄弟たち全員、姉妹たち全員、そして以前から彼の知り合いだった人たちが皆彼のところに来て、彼の家で彼と一緒にパンを食べた。そして、彼らは彼を嘆き、すべてのことで彼を慰めた。主が彼にもたらした災いで、人はみな彼に金貨を与え、また金の耳飾りを各人に与えた。

ヨブの友人や家族はヨブを訪れ、彼の苦しみを悼み、慰めと贈り物を与えました。

1. 神の愛は、最も暗い瞬間に私たちを囲む人々を通して明らかにされます。

2. 苦しみの時には、最も親しい関係であっても希望と癒しをもたらすことができます。

1. ローマ人への手紙 12:15 - 喜ぶ人たちと一緒に喜びましょう。泣く人たちと一緒に泣きましょう。

2. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

ヨブ 42:12 そこで主は、ヨブの初めよりもヨブの終わりを祝福された。ヨブには羊一万四千頭、らくだ六千頭、牛千くびきと雌ろば千頭があったからである。

ヨブの人生は計り知れないほど祝福され、最終的には人生の初めよりも多くの財産を手に入れることができました。

1. 神は、必要なときはいつでも私たちを養ってくださいます。

2. 試練は大きな祝福につながる可能性があります。

1. ヤコブ 1:12 - 試練を受けても毅然とした態度を保つ人は幸いです。その人は試練に耐えたとき、神が自分を愛する者たちに約束された命の冠を受けるからです。

2. 詩篇 34:19 - 義人の苦しみは多いが、主はそのすべてから彼を救い出してくださる。

ヨブ 42:13 彼には七人の息子と三人の娘がいました。

ヨブの信仰と回復力は苦しみの中で示され、最終的には7人の息子と3人の娘に恵まれ、それが報われました。

1. 神の忠実さは、ヨブの忍耐の模範を通して明らかにされます。

2. 神は苦しみの中でも忠実を保つ人々に報いを与えます。

1. ローマ 5:3-5 - 「それだけではなく、苦しみが忍耐を生み、忍耐が品性を生み、品性が希望を生み、希望が私たちを恥じることがないことを知っているので、私たちは苦しみを喜びます。私たちに与えられた聖霊を通して私たちの心に注がれています。」

2. ヤコブ 1:2-4 - 「兄弟たちよ、さまざまな種類の試練に遭遇したとき、それをすべて喜びと考えてください。信仰の試みが堅固さを生み出すことをあなたは知っているからです。そして、堅固さが最大限の効果を発揮するようにしましょう。完璧で完全で、何も欠けていない。」

ヨブ 42:14 そして彼は最初の者の名をジェマイマと呼んだ。そして2番目の名前はKeziaです。そして3番目の名前はケレンハプチ。

ヨブは娘たちに新しい名前を付けます。

1.子供たちに意味のある名前を付けることの重要性。

2. 神の祝福を認識し、尊重することの重要性。

1. 箴言 22:1 - 「大きな富よりも良い名が選ばれるべきであり、好意は銀や金よりも優れています。」

2. 詩篇 127:3 - 「見よ、子供たちは主からの相続物であり、子宮の実は報酬である。」

ヨブ 42:15 ヨブの娘ほど美しい女性は全土にいなかったので、彼女の父親は彼女たちに兄弟の中で相続地を与えた。

ヨブは美しい娘たちに恵まれ、兄弟たちに相続財産を与えました。

1. 神の祝福は物質的な領域を超えて霊的な領域にまで及びます - ヨブ 42:15。

2. 神の愛は公平であり、神のすべての子供たちに及びます - ヨブ 42:15。

1. ヤコブ 1:17 - すべての良い賜物とすべての完全な賜物は上から来て、光の父から降りてきます。父には変化がなく、変わる影もありません。

2. 詩篇 133:1 - 見よ、兄弟たちが団結して一緒に住むことは、なんと素晴らしいことであり、なんと楽しいことでしょう。

ヨブ 42:16 その後、ヨブは百四十年生き、彼の息子たち、そして彼の息子たちの息子たちを四世代にわたって見た。

ヨブは困難な困難を乗り越え、家族4世代を見守りながら長く豊かな人生を送りました。

1: 私たちがどんな試練や艱難に直面しても、神は私たちを乗り越えさせ、長く豊かな人生を祝福してくださいます。

2: たとえそれが理解するのが難しい場合でも、私たちは自分の人生に対する神の計画を信頼することができます。

1: ローマ 8:28 - 「そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神がすべてのことにおいて益となるように働いてくださることを知っています。」

2: 申命記 31:6 - 「強く勇敢でありなさい。彼らのせいで恐れたり恐れたりしてはなりません。あなたの神、主はあなたとともに行かれます。彼は決してあなたを離れず、あなたを見捨てられません。」

ヨブ 42:17 こうしてヨブは、年老いて、満月のうちに死んだ。

ヨブの生涯は長く充実した生涯を終えて終わりを迎えました。

1. 神の計画: 主のタイミングを信頼する

2. 充実した人生の価値

1. 伝道の書 7:1、「良い名は貴重な香油にまさり、死ぬ日は生まれた日よりも優れている。」

2. 詩篇 90:10、「わたしたちの年月は三十年と十年である。力のゆえに四十年であるとしても、その力は労苦であり悲しみである。それはすぐに断ち切られ、わたしたちは飛び去ってしまうからである。」 」

詩篇 1 篇は詩篇への導入部として機能し、義人と悪人の対比を示し、神の律法を喜ぶことによってもたらされる祝福を強調しています。

第 1 段落: この詩編は、悪者と歩調を合わせず、その勧告に従わない人々の祝福について説明することから始まります。むしろ、彼らは昼も夜も神の律法を黙想することに喜びを見いだします（詩篇 1:1-2）。

第 2 段落: 詩編は義人を水の流れのほとりに植えられた木にたとえて続きます。それは彼らの実りと繁栄を強調し、風に吹き飛ばされるもみがらのような邪悪な者の運命と対比させています(詩篇1:3-4)。

第 3 段落: この詩編は、神は義人の道を見守るが、罪人の道には滅びをもたらすと述べて結ばれています。最終的に彼らの運命を決定するのは神であることが強調されています（詩篇 1:5-6）。

要約すれば、

詩篇一篇が贈る

紹介、

そして義人と邪悪な人々の間に表現されたコントラスト、

神の律法を喜ぶ人々に対する神の恵みを強調します。

彼らの繁栄と実り豊かな性質を描写することによって達成される祝福を強調し、

そして、それを罪深い道を選ぶ人々に対する滅びと対比させることによって達成される神の裁きを強調します。

真の幸福と安全の源として神の意志に沿った人生を送ることについての洞察を提供することに関して示された神学的考察について言及。

詩篇 1:1 不敬虔な者の計らいに従って歩まず、罪人の道に立たず、軽蔑する者の座に座らない人は幸いである。

義人は、不敬虔な勧告、罪人の道、軽蔑的な者の座を避けるなら祝福されます。

1. 主の道を歩み、祝福を受ける

2. 正義の道こそが真の喜びへの唯一の道である

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あらゆる面で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくださるでしょう。

2. イザヤ書 30:21 - あなたが右に曲がっても左に曲がっても、あなたの耳には後ろからこう言う声が聞こえます。その中を歩きます。

詩篇 1:2 しかし、彼の喜びは主の律法にあります。そして彼の律法に従って彼は昼も夜も瞑想します。

詩編作者は主の律法に喜びを感じており、彼らは昼も夜もそれを黙想しています。

1. 神の言葉に喜びの心を育む

2. 聖書を黙想することの利点

1. 詩篇 119:97-104

2. ローマ人への手紙 12:2

詩篇 1:3 その人は、水の川のほとりに植えられ、季節に応じて実を結ぶ木のようになるでしょう。彼の葉も枯れることはない。そして彼の行うことはすべて成功するでしょう。

詩編作者は、神に祝福された人たちを、水の川のほとりに植えられ、季節に応じて実を結び、葉が枯れることがなく、すべての行いが繁栄する木にたとえています。

1. 祝福と充実感のある人生を育む

2. 神の民に対する神の豊かな備え

1. エレミヤ 17:7-8 「主に信頼する人は幸いです。その信頼者は主です。その人は水のほとりに植えられ、根を流れのほとりに出す木のようで、暑くても恐れません。」その葉は緑色を保っており、実を結ぶのをやめないので、干ばつの年でも心配することはありません。」

2. ヨハネ 15:1-2 - 「わたしはまことのぶどうの木、わたしの父はぶどう作りです。わたしの枝で実を結ばないものはすべて父が取り除き、実を結ぶ枝はすべて実を結ぶように剪定するのです」もっと果物を。」

詩篇 1:4 不敬虔な者たちはそうではなく、風が吹き飛ばすもみがらのようなものです。

神の王国に残る義人とは異なり、邪悪な者には神の王国に居場所がありません。

1: もみがらのようにならないで、義人のようになれ。そうすれば、あなたは神の国にとどまることができる。

2: 悪者は神の国に居場所を持たないが、義人は永遠にそこにとどまる。

1: マタイ 7:13-14 「狭い門から入りなさい。門は広く、その道は簡単で、滅びに至るのですが、そこから入る者は多いからです。門は狭く、その道は難しいからです」命に繋がるが、それを見つけられる人は少ない。」

2: ローマ人への手紙 9:13 「書いてあるとおり、私はヤコブを愛しましたが、エサウを憎みました。

詩篇 1:5 したがって、不敬虔な者は裁きの場に立つことができず、また罪人は義人の会衆の中に立つことはできません。

不敬虔な人は義人の前では義とされません。

1. 神の義の中を歩む: 神聖な生活を送る

2. 神の裁き: どうすれば神の目に義を保ち続けることができるか

1. ヨハネ第一 1:7-9 - しかし、イエスが光の中におられるように、私たちも光の中を歩むなら、私たちは互いに交わりを持ち、御子イエスの血は私たちをすべての罪から清めます。

2. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟たち、神の憐れみによって、私はあなたたちにお願いします。あなたたちの体を、神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとしてささげること、それがあなたたちの霊的な礼拝です。

詩篇 1:6 主は義人の道を知っておられるが、不敬虔な者の道は滅びる。

主は義人の道を御存じであり、悪者の道は滅びに至ることを御存じです。

1 - 主は知っておられる: 義人の道を知る

2 - 主は正義です: 邪悪な者の道は滅びにつながります

1 - 箴言 14:12 人にとって正しいと思われる道はありますが、その終わりは死の道です。

2 - マタイ 7:13-14 海峡の門から入りなさい。滅びに至る門は広く、その道は広く、そこに入る者が多いからです。なぜなら、海峡の門は狭いからです。それは命に至る道であり、それを見つける人はほとんどいません。

詩編 2 編は神の主権と神に対する地上の支配者の反逆のテーマを探求しており、最終的には神の究極の権威と神に避難する人々の祝福を宣言しています。

第 1 段落: 詩編は、神とその油そそがれた者 (メシア) に対して共謀する国々とその支配者の描写から始まります。彼らは反逆し、神の権威を捨てようとしています（詩篇 2:1-3）。

第 2 段落: 神は彼らの反逆に笑いで応え、彼らの無駄な試みを嘲笑します。彼は、自分が選んだ王を聖なる丘であるシオンに置いたと宣言します（詩篇 2:4-6）。

第 3 段落: 油そそがれた王が語り、神の子としての神聖な任命を宣言します。神はすべての国々を支配する権威を与えられ、鉄の杖で国々を統治すると約束されました（詩篇2:7-9）。

第 4 段落: この詩編は、地上の支配者たちに、恐れをもって主に仕え、震えながら喜ぶよう警告で終わります。神に避難する者は幸いですが、神に敵対する者には滅びが待っています(詩篇2:10-12)。

要約すれば、

詩篇二篇のプレゼント

反省、

そして地上の支配者に対する神の主権に関して表明された宣言、

油そそがれた王を確立することによって達成された神の権威を強調しています。

神に対する国家の陰謀を描写することによって達成された反逆を強調し、

そして、神が選んだ王の優位性を主張することによって達成された神の反応を強調しました。

祝福の源としての神の統治に服従することについての洞察を提供することに関して示された神学的考察に言及し、神に反対することを警告します。

詩篇 2:1 なぜ異教徒は激怒し、人々は空しいことを想像するのでしょうか。

詩編作者は、なぜ世界の人々がこれほど混乱しているのか、なぜ無駄な目標を達成しようとしているのかを尋ねます。

1. 反逆の無駄 - 神に反抗しようとする試みの無駄を考察します。

2. 虚栄心の追求 - 虚栄心と神のいない人生の空虚さを追い求めることの危険性を考察します。

1. ローマ 8:37-39 - いいえ、これらすべてのことにおいて、私たちを愛してくださった神によって、私たちは征服者以上の存在です。なぜなら、死も生も、天使も支配者も、今あるものもこれから来るものも、力も、高さも深さも、その他すべての被造物において、神の愛から私たちを引き離すことはできないと私は確信しているからです。私たちの主キリスト・イエス。

2. マタイ 16:26 - 人が全世界を手に入れても、自分の魂を失ったら、何の得があるでしょうか。

詩篇 2:2 地の王たちは立ち上がり、支配者たちは主とその油そそがれた者たちに向かって共に協議してこう言った、

地上の王たちは神と神に選ばれた者に対して共謀しています。

1.不信者に対する神の力

2. 反対にもかかわらず信仰を貫く

1. 詩篇 37:7-9 「主の前に静まり、辛抱強く主を待ちなさい。人々が自分の道で成功したとき、邪悪な計画を実行したとき、心配してはなりません。怒りを慎み、憤りを捨ててください。心配してはなりません」 「それは悪につながるだけです。悪を行う者は滅ぼされますが、主に望みを持つ者は国を受け継ぐからです。」

2. コリント人への第二の手紙 10:3-5 「私たちは世に住んでいますが、世のように戦争をしているわけではありません。私たちが戦う武器は世の兵器ではありません。それどころか、それらには神の力があり、 「要塞を破壊する。我々は神の知識に反する議論やあらゆる見せかけを破壊し、あらゆる思考を捕らえてキリストに従順にする。」

詩篇 2:3 彼らの帯を引き裂き、その紐を私たちから投げ捨てましょう。

詩編作者は、抑圧的な力から解放され、解放されることを呼びかけています。

1. 自由を打ち破る力: 抑圧を克服し、解放を見つける方法

2. 不健全な束縛から自分を解放する: より良い人生のために自由を手に入れる

1. ガラテヤ 5:1 - 「自由のために、キリストは私たちを自由にしてくださったのです。だからしっかり立ちなさい。奴隷のくびきに再び屈しないでください。」

2. ローマ人への手紙 8:21 - 「被造物そのものが、堕落の束縛から解放され、神の子の栄光の自由を獲得するためです。」

詩篇 2:4 天に座す者は笑い、主は彼らを嘲笑されるであろう。

神は、神に敵対する人々の試みを笑います。

1: 神の主権: 逆境に直面しても笑う

2: 神の力: 反対を前にして笑う

1: 箴言 1:24-26 わたしが呼んだのに、あなたがたが断ったからだ。私は手を伸ばしましたが、誰も注目しませんでした。しかし、あなたがたは私の忠告をすべて無に帰し、私の叱責を何もしようとしませんでした。私もあなたの災難を笑います。あなたの恐怖が現れたら、私は嘲笑します。

2: 箴言 3:34 神は嘲る者を嘲り、身分の低い者には恵みを与えられる。

詩篇 2:5 そのとき、彼は怒りをもって彼らに語りかけ、激しい不快感をもって彼らを悩ませるであろう。

この一節は神の怒りと不快感について語っています。

1. 神の怒り: それは私たちにとって何を意味しますか?

2. 神の鍛錬の力。

1. イザヤ書 30:27-33

2. ヤコブ 1:19-21

詩篇 2:6 それにもかかわらず、私は私の王を私の聖なるシオンの丘に据えました。

詩編作者は、神が聖なるシオンの丘に王を立てたと宣言しています。

1. 神による王の選択: 詩篇 2:6 の考察

2.神の国の力：シオンの王権

1. 詩篇 2:6

2. イザヤ書 24:23 - そのとき、月は恥じられ、太陽は恥じられる。万軍の主がシオンの山とエルサレムに君臨し、その栄光が長老たちの前に現れるからである。

詩篇 2:7 わたしは布告を宣言します。主はわたしに言われた、「あなたはわたしの子です。わたしはわたしの子です。」この日、私はあなたを生みました。

神はイエスが神の子であり、権威を与えられたと宣言します。

1. イエスの権威

2. 神の命令の力

1. マタイ 28:18-20 (すると、イエスが来て彼らに言われた、「天と地におけるすべての力がわたしに与えられている。」)

2. ローマ人への手紙 9:5 (誰が先祖であり、肉に関してキリストが来られたのは誰でしょうか。この方はすべての上にあり、神は永遠に祝福されます。アーメン。)

詩篇 2:8 わたしに求めなさい。そうすれば、わたしはあなたの相続財産として異教徒をあなたに与え、あなたの所有物として地の果ての部分を与えましょう。

神は私たちが求めれば、世界を所有することを約束してくださいます。

1. 祈りの力：必要なものを神に求めることを学びます。

2. 神の忠実さ: 私たちは神の備えの約束を信頼できます。

1. ピリピ 4:6-7 - 何事についても思い煩わないで、何事においても、感謝を込めて祈りと願いを捧げることによって、自分の願いを神に知らせてください。そして、あらゆる理解を超えた神の平和が、キリスト・イエスにあってあなたの心と思いを守るでしょう。

2. マタイ 7:7-8 - 求めなさい、そうすれば与えられます。探せば見つかるだろう。ノックしてください、そうすれば開かれます。だれでも求める者は受け、探す者は見つけ、門をたたく者には開かれるからである。

詩篇 2:9 あなたは鉄の棒で彼らを折るであろう。汝は陶芸家の器のようにそれらを粉々に打ち砕くべきである。

神の力はすべての悪を打ち破るほど強力です。

1: 神は私たちの生活におけるあらゆる悪を打ち破ることができます。

2: 私たちの人生における悪の鎖を断ち切るためには、神を信頼しなければなりません。

1: ローマ人への手紙 12:21 - 悪に打ち負かされるのではなく、善をもって悪に打ち勝ちましょう。

2: 2 コリント 10:3-5 - 私たちは肉に従って歩いていますが、肉に従って戦争をしているわけではありません。なぜなら、私たちの戦争の武器は肉体のものではなく、要塞を破壊する神の力を持っているからです。

詩篇 2:10 それゆえ、王たちよ、今こそ賢くなりなさい。地の裁判官たちよ、教えを受けなさい。

地上の王と裁判官は賢明であり、教訓を得ることが奨励されています。

1. リーダーシップにおける知恵: 詩篇 2:10 の例を用いて、権威ある立場において賢明であり、指導を受けていることの重要性を示します。

2. リーダーシップにおける識別力の役割：詩篇 2 章 10 節の言葉が、権威ある立場で行動する際の識別力の必要性をどのように例示しているかを探ります。

1. 箴言 9:10 - 「主を恐れることは知恵の始まりであり、聖なる方を知ることは理解力です。」

2. 箴言 16:16 - 「知恵を得ることは金よりもはるかに優れています。理解を得ることは銀よりも選ばれることです。」

詩篇 2:11 恐れをもって主に仕え、震えながら喜びなさい。

信者は畏敬の念と喜びを持ちながらも、健全な畏怖の念を持って主に仕えるべきです。

1. 主への畏れは知恵の始まり

2. 主への奉仕における喜びに満ちた服従

1. 箴言 1:7 - 主を恐れることは知識の始まりですが、愚か者は知恵と教えを軽蔑します。

2. ピリピ人への手紙 2:12-13 - ですから、愛する人よ、あなたがいつも従ってきたように、今、わたしがいるときだけでなく、いないときはなおさら、恐れおののきながら自分の救いを達成しなさい。それは神だからです。あなたのうちに働いて、自分の喜びのために意志を持って働く人です。

詩篇 2:12 御子に口づけなさい。御子が怒らないように、そして、ほんの少しでも御怒りが燃え上がったときに、あなたがたは道から滅びないように。彼に信頼を寄せるすべての人は幸いです。

祝福を受けるために御子にキスをし、御子の怒りを避けるために御子を信頼してください。

1: イエスを尊敬し信頼することの重要性

2: 神を信頼し敬うことの祝福

1: ローマ人への手紙 10:9 - 「イエスは主であると口で宣言し、神がイエスを死人の中からよみがえらせたと心の中で信じるなら、あなたは救われます。」

2: 箴言 3:5-6 - 「心を尽くして主を信頼し、自分の理解に頼ってはならない。すべての道において主に従いなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださる。」

詩篇 3 篇は、苦難の時代のダビデの嘆きであり、神の救いへの信頼を表し、敵からの守りを求めています。

第 1 段落: この詩篇は、ダビデが自分に対する大勢の敵と彼らの嘲笑を認めることから始まります。悲惨な状況にもかかわらず、彼は神が自分の盾であり、頭を持ち上げてくれるという信頼を表明しています（詩篇 3:1-3）。

第 2 段落: ダビデは神に助けを求めて叫び、自分の絶望的な状況を語り、神は聖なる丘から答えてくださるという確信を表明します。彼は神が彼を支えているので恐れることはないと宣言します（詩篇 3:4-6）。

第 3 段落: ダビデは敵からの救出を祈り、神に立ち上がって救ってくださるよう祈ります。彼は敵を打ち倒し、救いをもたらす神の能力への信仰を表明しています（詩篇 3:7-8）。

第 4 段落: 詩編は、ダビデが勝利は主のものであるという確信を表明することで終わります。神はご自分の民に祝福が与えられるよう祈っています（詩篇 3:9-10）。

要約すれば、

詩篇三篇のプレゼント

嘆き、

そして苦難の時にデイビッドが示した信頼の表現、

神の救いへの信頼を強調しています。

多数の敵とその挑発を描写することで達成される逆境を強調し、

そして、保護の源としての神への信頼を確認することによって達成される信仰を強調します。

最終的な勝利を認めながら救いの祈りを捧げることに関して示された神学的考察について言及するのは、主に属します。

詩篇 3:1 主よ、どうして私を悩ませるものが増えたのでしょうか。私に対して立ち上がる者も多い。

多くの人々が演説者に対して反乱を起こしており、彼を困らせている。

1: たとえ世界が私たちに対して反乱を起こしているように感じるときでも、私たちは主にあって慰めを受けることができます。

2: 私たちは、主が困難な時期を乗り越えさせてくださると信頼できます。

1: ローマ人への手紙 8:31 「それでは、これらのことについて何と言えばよいでしょうか。神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか。」

2: 詩篇 34:17 - 「義人が助けを求めて叫ぶとき、主は聞き入れて、彼らをあらゆる苦難から救い出してくださる。」

詩篇 3:2 私の魂について、「神にあっては救いがない」と言う人がたくさんいます。セラ。

多くの人は、神は詩篇作者の苦悩を助けないだろうと言いました。

1. 困った時の神の助け

2. あらゆる状況における神の愛と忠実さ

1. 詩篇 3:2

2. 詩篇 46:1 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に今もいる助けです。」

詩篇 3:3 しかし、主よ、あなたは私にとって盾です。私の栄光、そして私の頭の持ち上げ。

主は盾であり保護者であり、栄光をもたらし、必要なときに頭を上げてくださいます。

1. 必要なときの主の守り

2. 主の栄光と力

1. ローマ 8:31 - では、これらのことについて何と言うでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？

2. 詩篇 18:2 - 主は私の岩、私の要塞、そして私の救出者です。私の神、私の強さ、私は誰を信頼します。私のバックラー、私の救いの角、そして私の高い塔。

詩篇 3:4 私が声を上げて主に叫ぶと、主は聖なる丘から私の声を聞きました。セラ。

ダビデの詩篇は、ダビデがどのように主に叫び、主の聖なる丘からその声が聞こえたかを明らかにしています。

1. 神は私たちの祈りを聞いてくださる：祈りの力に関する研究

2. 必要なときに神に手を差し伸べる：ダビデの助けを求める叫びに関する研究

1. 詩篇 18:6 - 「私は苦しみの中で主を呼びました。私の神に助けを求めました。主は神殿から私の声を聞き、私の叫びは彼の耳に届きました。」

2. イザヤ書 65:24 - 「彼らが呼ぶ前に、わたしは答えます。彼らがまだ話している間に、わたしは聞きます。」

詩篇 3:5 私は横になって寝ました。私は目が覚めました。主が私を支えてくださったからです。

この箇所は、主が詩編作者を眠っているときでも支え、守ってくださっていることを語っています。

1. 神はいつも私たちを見守っています

2. 主の慰めの中で平安を見出す

1. 詩篇 4:8 - 「安らかに、私は横たわり、眠ります。主よ、あなたはただ私を安全に住まわせてくださるからです。」

2. イザヤ書 26:3 - 「あなたは、あなたに心を留めている彼を完全な平安に保たれます。なぜなら、彼はあなたを信頼しているからです。」

詩篇 3:6 周りで私に敵対する一万の人々を、私は恐れません。

詩編作者は神への信仰を肯定し、自分に敵対する多くの人々を恐れることはないと宣言します。

1. 困難な時に神を信頼する

2. 主の力に頼る

1. ヨシュア記 1:9 - 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く、勇気を持ちなさい。恐れることなく、落胆することはありません。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。」

2. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。

詩篇 3:7 主よ、立ち上がれ。おおわが神よ、私を救ってください。あなたは私の敵をすべて頬骨に打ち付けたからです。あなたは不敬虔な者の歯を折ったのです。

詩編作者は神に救いを求めます。神はすべての敵を打ち負かしたからです。

1. 神の悪に対する勝利

2. 神の守りを信頼する

1. イザヤ書 54:17 - あなたに対して作られた武器は成功しません。そして、裁きにおいてあなたに対して立ち上がるすべての舌を、あなたは非難するであろう。

2. ローマ 8:31 - では、これらのことについて何と言うでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？

詩篇 3:8 救いは主に属します。あなたの祝福はあなたの民にあります。セラ。

詩篇 3:8 は、神がご自分の民にもたらす慰めと確信を表現しており、神の祝福を思い起こさせます。

1. 神は私たちの拠り所であり強さです：困難な時に神の加護を体験する

2. 神は備えてくださる：神の備えと祝福に信頼する

1. 詩篇 46:1-3 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に常に存在する助けです。それゆえに、たとえ地が崩れ、山々が海の心に落ちても、たとえその水が轟音を立てても、私たちは恐れることはありません」そして泡が立ち上り、山々はその高波で震える。」

2. 申命記 28:1-2 「もしあなたがあなたの神、主に完全に従い、今日私があなたに与えるすべての命令に注意深く従うなら、あなたの神、主はあなたを地上のすべての国々の上に高く上げてくださるでしょう。これらすべての祝福があなたに訪れるでしょう。」あなたの神、主に従うなら、あなたに同行してください。」

詩篇 4 篇は、逆境の中でも神への信頼を表し、神の恵みを求めるダビデの詩篇です。それは義人と邪悪な者の対比を強調し、平和と喜びを求めて神に頼るよう人々を奨励します。

第 1 段落: ダビデは神に助けを求め、祈りを聞いて憐れんでくださるよう願います。彼は神の義なる擁護者として神に訴えます（詩篇 4:1-3）。

第 2 段落: ダビデは、虚偽と不名誉を求める人々に語りかけ、自分たちのやり方から離れ、神がご自身のために敬虔な者たちを分けてくださったことを認識するよう促しています。イエスは彼らに義の犠牲をささげるよう勧めています（詩篇 4:4-5）。

第 3 段落: ダビデは神への個人的な信頼を表明し、神は困難な時代であっても喜びと満足感をもたらしてくださることを認めています。神は他の人たちにも神に信頼を置くよう勧めています（詩篇 4:6-8）。

要約すれば、

詩篇 4篇のプレゼント

嘆願、

苦難の時にデビッドが示した信頼の表現、

神の義への信頼を強調します。

助けを求めることによって得られる神の恵みを求めることを強調し、

そして人々に虚偽から正義へ向かうよう促すことで達成される対照的なライフスタイルを強調する。

逆境の中でも神を信頼することに喜びと満足感を見出し、他の人を神との関係に招き入れることに関して示された神学的考察について言及。

詩篇 4:1 私の義の神よ、私が呼ぶとき聞いてください。私が苦しんでいたときに、あなたは私を大きくしてくださいました。私を憐れんでください、そして私の祈りを聞いてください。

神は苦難の時に私たちと共におられ、私たちの祈りを聞いてくださいます。

1: 「神は苦境にある私たちとともにおられる」

2:「神の憐れみは力の源」

1: イザヤ書 41:10 - 「恐れるな。わたしはあなたとともにいるから、落胆しないでください。わたしはあなたの神だからです。わたしはあなたを強めます。そうです、わたしはあなたを助けます。そうです、わたしは右手であなたを支えます」私の正義について。」

2: ピリピ人への手紙 4:6-7 「どんなことでも気をつけなさい。しかし、どんなことにおいても、感謝を込めて祈りと願いをささげることによって、あなたの願いを神に知らせてください。そうすれば、人知を超えた神の平安が、あなたがたの心と心を保ってくれるでしょう。」キリスト・イエスを通して思いを馳せるのです。」

詩篇 4:2 おお、人の子らよ、いつまで私の栄光を恥に変えるつもりか。あなたたちはいつまで虚栄心を愛し、賃貸を求めるつもりですか？セラ。

詩篇作者は、人々が絶えず神を辱め、真実ではなく嘘を追い求めているのはなぜかと疑問を呈しています。

1. 虚栄心と嘘の危険性: 神を敬う方法

2. 真実の探求: 神の栄光の発見

1. 箴言 14:12 - 人にとって正しいと思われる道はありますが、その終わりは死の道です。

2. ヨハネ 14:6 - イエスは彼に言われた、「わたしが道であり、真理であり、命である。わたしによらなければ、誰も父のもとに来ることはない。」

詩篇 4:3 しかし、主が敬虔な者を自分のために取り分けられたことを知ってください。わたしが彼に呼びかけるとき、主は聞いてくださいます。

神はご自身に対して敬虔であり、神に呼びかけるときは耳を傾ける人々を区別します。

1. 敬虔な人々に対する神の愛 - 神は敬虔な人々を区別し、彼らの叫びを聞くことによって、どのようにして敬虔な人々に対する愛を実証しているか。

2. 祈りの力 - 私たちが神とつながり、聞いてもらえるようにする祈りの力。

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 詩篇 34:17 - 「義人が助けを求めて叫ぶとき、主は聞き入れて、彼らをあらゆる苦難から救い出してくださる。」

詩篇 4:4 畏怖の念を抱き、罪を犯してはなりません。ベッドの上で自分の心と交わり、静かにしていなさい。セラ。

罪を犯したいという衝動に抵抗しながら、心を静めて神と交わってください。

1. 少し考えてみましょう: 混沌とした世界で落ち着きを見つける

2. 静寂を通して満足感を得る

1. 歴代誌第一 16:11 - 主とその力を求めなさい。絶えず彼の存在を求めてください！

2. 詩篇 46:10 - 静かに、私が神であることを知りなさい。

詩篇 4:5 義のいけにえをささげ、主に信頼を置きなさい。

詩編作者は、義にかなった犠牲を捧げ、主に信頼を置くよう私たちに勧めています。

1. 義の捧げ物の力

2. 主に信頼することの価値

1. ヘブライ 11:6 - また、信仰がなければ神を喜ばせることは不可能です。なぜなら、神のもとに来る人は誰でも、神が存在し、神が熱心に求める者たちに報いてくださることを信じなければならないからです。

2. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

詩篇 4:6 「誰が私たちに良いことを教えてくれるだろうか」と言う人はたくさんいます。主よ、あなたの御顔の光を私たちの上に上げてください。

多くの人が神に善意を示してくださるよう求めています。

1: 求めなさい、そしてあなたは受け取るでしょう - 私たちが神を信頼するなら、神は善を求める私たちの心からの願いに答えてくださいます。

2: 神の光は常に私たちの上にあります - 私たちがそれを認識していないときでも、神の愛と光は私たちの人生に存在します。

1: マタイ 7:7-8 - 求めなさい、そうすれば与えられます。探せば見つかるだろう。ノックしてください、そうすれば開かれます。だれでも求める者は受け、探す者は見つけ、門をたたく者には開かれるからである。

2: マタイ 6:33 - しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてのものはあなたに加えられるでしょう。

詩篇 4:7 あなたは、彼らのトウモロコシやぶどう酒が増えた時以上に、私の心に喜びを与えてくださいました。

主は物質的な豊かさの喜びを超えた喜びを心に与えてくださいます。

1. 「私たちに対する神の喜び：物質的な所有物の代わりに主にあって喜ぶ」

2. 「神の変わらぬ愛: 永続する喜びの源」

1. ローマ 15:13 - 「希望の神が、あなたが神を信頼する限り、あらゆる喜びと平和であなたを満たしてくださいますように。そうすれば、聖霊の力によって、あなたが希望に溢れますように。」

2. テサロニケ第一 5:16-18 「いつも喜び、絶えず祈り、どんな状況でも感謝しなさい。これがキリスト・イエスにあってあなたに対する神の御心だからです。」

詩篇 4:8 私は安らかに私を横たえて眠ります。主よ、あなたはただ私を安全に住まわせてくださるからです。

神は私たちの守護者であり、私たちに安全と平和を与えてくださいます。

1. 神は私たちの守護者です: 困難な時に平和と安全を見つける

2. 神の腕の中で休む：神の保護と配慮に頼る

1. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. 詩篇 46:1-2 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。したがって、たとえ大地が崩れても、たとえ山々が海の中心に移されても、私たちは恐れることはありません。

詩篇 5 篇は、神の導き、守り、敵に対する正義を求めるダビデの祈りです。それは神の義と邪悪な者の対照的な運命を強調しています。

第 1 段落: ダビデはまず神に呼びかけ、神の言葉に耳を傾け、助けを求める彼の願いを考慮してくださいと願います。彼は神の義への信頼を表明し、神の導きを求めています(詩篇5:1-3)。

第 2 段落: ダビデは敵の邪悪さを強調し、彼らの破壊への願望を表明しています。彼は、神は悪を喜ばず、欺瞞的な者は神の前に立つことはできないと断言します（詩篇 5:4-6）。

第 3 段落: ダビデは神のご加護を祈り、神の義に導いてくださるよう神に願います。彼は敵からの救出を懇願し、神が答えてくださるという確信を表明しています(詩篇5:7-8)。

第 4 段落: ダビデは神の正義を訴え、邪悪な者の行動の責任を神に求めます。彼は神に避難する義人たちに祝福を宣言しています（詩篇 5:9-12）。

要約すれば、

詩篇5篇のプレゼント

お祈り、

そして神の導き、保護、正義を求めるダビデの嘆願。

神の義への信頼を強調します。

敵の邪悪さを強調することで達成された対照的な運命を強調し、

そして神の応答に対する確信を表明することによって得られる信頼を強調します。

神に避難を求める人々への祝福を認識しながら、神の正義に訴えることに関して示された神学的考察について言及。

詩篇 5:1 主よ、私の言葉に耳を傾けてください、私の黙想を考慮してください。

この聖句は、自分の嘆願や考えを主の前に提出するよう私たちに勧めています。

1. 神への嘆願: 神のタイミングを信頼することを学ぶ

2. 祈りを優先する: 反省と一貫性

1. マタイ 7:7-8 求めなさい、そうすれば与えられます。探せば見つかるだろう。ノックしてください、そうすれば開かれます。だれでも求める者は受け、探す者は見つけ、門をたたく者には開かれるからである。

2. ヤコブ 5:16 ですから、互いに罪を告白し、いやされるようにお互いのために祈りましょう。義人の祈りは力強く、効果的です。

詩篇 5:2 わたしの王、わたしの神よ、わたしの叫びの声を聞いてください。わたしはあなたに祈ります。

この詩編は、神に祈りたいという話者の願いを表現しています。

1: 私たちの祈りは神に聞き入れられ、神は喜んで聞いてくださいます。

2: 私たちが神に呼びかけると、神は応えてくださいます。

1: 1 ペテロ 5:7 - 「あなたのすべての世話を彼に委ねてください。彼はあなたのことを気にかけているからです。」

2: イザヤ書 65:24 「そして、彼らが呼ぶ前に、わたしは答え、彼らがまだ話している間に、わたしは聞くことになるだろう。」

詩篇 5:3 主よ、朝には私の声が聞こえます。朝になったら、私はあなたに祈りを捧げ、顔を上げます。

神は朝、私たちの祈りを聞いて答えてくださいます。

1. 朝の祈り：神とつながるためのガイド

2. 方向性を持った祈りの力: 目的のある祈りを通して神とつながる

1. ヨハネ第一 5:14-15 「そして、これが私たちが神に対して抱いている確信です。私たちが神の御心に従って何かを求めるなら、神は私たちの言うことを聞いてくださるということです。そして、私たちが求めることは何でも神が聞いてくださると知っているなら、私たちはそれを知っています」私たちが彼に求めていた要望があることを。」

2. マルコ 11:24 - 「だから、私はあなたたちに言います。あなたが祈りで求めるものは何であれ、あなたがそれを受け取ったと信じなさい。そうすれば、それはあなたのものになります。」

詩篇 5:4 あなたは悪を喜ぶ神ではありません。悪があなたに宿ることもありません。

この一節は、神は悪を喜ばれないこと、そして神の御前に悪が宿ることはできないことを強調しています。

1.「神は悪を拒絶する」

2.「神の神聖さ」

1. イザヤ書 59:2 - 「しかし、あなたの咎があなたとあなたの神との間を隔て、あなたの罪が神の顔をあなたから隠して、神は聞かれないようにした。」

2. ヤコブ 1:13-14 - 「誘惑されているとき、『私は神に誘惑されている』と誰も言ってはなりません。神が悪の誘惑を受けることはあり得ませんし、神ご自身も誰も誘惑されないからです。しかし、人は誘惑されるときに誘惑されます。」そして彼自身の欲望に誘惑されたのです。」

詩篇 5:5 愚かな者はあなたの目に留まりません。あなたは不法行為を行うすべての者を憎みます。

神は悪を行う者を憎み、その愚かさを容認されません。

1. 神は罪人ではなく罪を憎んでいます

2. 不法行為に対する神の憎しみの力

1. ローマ 5:8 - しかし、神はこの点で私たちに対するご自身の愛を明らかにしています。私たちがまだ罪人であったとき、キリストは私たちのために死んでくださいました。

2. イザヤ書 59:2 - しかし、あなたの咎があなたをあなたの神から引き離しました。あなたの罪が彼の顔をあなたから隠し、彼は聞こえないようにしました。

詩篇 5:6 あなたは、リースを語る者たちを滅ぼさなければなりません。主は血なまぐさい欺瞞的な男を憎まれます。

主は嘘を言う者や、暴力的で欺瞞的な者を退け、滅ぼします。

1: 神は嘘や欺瞞を容認しないので、私たちは嘘や欺瞞を拒否しなければなりません。

2: 神の愛は力強く、悪を行う者たちから私たちを守ってくださいます。

1: 箴言 6:16-19 - 主が憎むものは六つあり、主にとって忌まわしいものは七つある：高慢な目、偽りの舌、罪のない血を流す手、邪悪な計画を立てる心、計画を立てる足急いで悪に走る者、嘘を吐く偽証人、兄弟間に不和を招く者。

2: ローマ人への手紙 12:9 愛は本物であってください。悪を憎む。良いものをしっかり持ちなさい。

詩篇 5:7 しかし、私はあなたの慈悲の群衆の中であなたの家に入ります。そしてあなたの恐れの中であなたの聖なる宮に向かって礼拝します。

詩編作者は、神の家で礼拝したいという願いを、多くの憐れみをもって表現しています。

1. いつくしみのうちに生きる: 主の家で慰めを受ける

2. 主への畏れ: 礼拝への招き

1. イザヤ書 57:15 - 永遠に住む、その名は聖なる、高く崇高な御方がこう言われるからです。私は高く聖なる場所に住んでおり、悔い改めて謙虚な精神を持つ彼とともに、謙虚な者の精神を復活させ、悔い改めた者の心を復活させます。

2. ヘブライ 12:28-29 - したがって、私たちは揺るがされることのない王国を受け入れたことに感謝し、敬意と畏怖の念を持って神に受け入れられる礼拝を捧げましょう。私たちの神は焼き尽くす火だからです。

詩篇 5:8 主よ、私の敵のためにあなたの義をもって私を導いてください。私の顔の前をまっすぐ進んでください。

義にかなった生活を送ることは、敵から身を守るために不可欠です。

1: 神の道が義と保護への唯一の道です。

2: 主の道に従うことは成功と安全につながります。

1: 箴言 3:5-6 「心から主を信頼しなさい。自分の理解力に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださる。」

2: イザヤ書 30:21 「そして、あなたの耳には、右に曲がるときも左に曲がるときも、『これが道だ、そこを歩きなさい』という言葉が後ろから聞こえるでしょう。

詩篇 5:9 彼らの口には誠実がないからである。彼らの内面は非常に邪悪です。彼らの喉は開いた墓である。彼らは舌でお世辞を言います。

人々は忠実ではなく、内なる考えは邪悪です。彼らは舌を使ってお世辞を言ったり欺いたりします。

1. 言葉の力: 私たちの舌は善にも悪にもどのように使われるか

2. 欺瞞の危険性: 騙されないようにする方法

1. マタイ 12:34-37 - 「口は心の豊かさから語るからです。善人はその良い宝から善を生み出し、悪人はその悪い宝から悪を生み出します。」

2. ヤコブ 3:1-12 - 「もし私たちが馬の口にハミを入れて従わせるなら、私たちは馬の体全体を導くことになります。船も見てください。船はとても大きくて強風で動かされますが」 「彼らは、パイロットの意志がどこに向けても、非常に小さな舵によってどこにでも導かれます。同様に、舌も小さなメンバーですが、素晴らしいことを誇っています。このような小さな火によって森が燃え上がるのは、なんと素晴らしいことでしょう！」

詩篇 5:10 神よ、あなたは彼らを滅ぼしてください。彼らを自分の勧告に従って堕落させてください。彼らの多くの罪の中から彼らを追い出しなさい。彼らはあなたに反逆したからです。

神は神に反逆した者たちを裁き、多くの罪を犯して追い出されるでしょう。

1. 神の裁き: 反逆の結果

2. 神の力: 悔い改めへの呼びかけ

1. ローマ人への手紙 2:6-8 神はすべての人に、その行いに応じて報いを与えます。

2. ヘブライ 10:31 生ける神の手に落ちるのは恐ろしいことです。

詩篇 5:11 しかし、あなたに信頼を寄せる者はみな、喜びなさい。あなたが彼らを擁護してくださるので、彼らは常に喜び叫んでください。あなたの御名を愛する者たちも、あなたによって喜びなさい。

神を信頼する人は喜び、喜びの叫びを上げ、神の名を愛する人は神にあって喜ぶでしょう。

1. 神を信頼する喜び

2. 主の御名において喜ぶ

1. イザヤ書 12:2-3 「見よ、神はわたしの救いである。わたしは信頼し、恐れない。主エホバはわたしの力であり、わたしの歌だからである。また、わたしの救いとなられる。だから、あなたがたは喜びをもって水を汲むであろう」救いの井戸から出てくるのです。」

2. ヨハネ 15:11 「わたしがこれらのことをあなたがたに話したのは、わたしの喜びがあなたがたのうちにとどまり、あなたがたの喜びが満ちるためです。」

詩篇 5:12 主よ、あなたは義人を祝福してくださいます。好意を持って、あなたは盾を持つように彼を囲んでください。

神は義人に好意と保護を与えてくださいます。

1: 神の好意と保護は義人のためにある

2: 義の祝福

1: 詩篇 35:27 わたしの正義の大義を支持する彼らは喜び叫び、喜びましょう。そうです、彼らは絶えず言いましょう、「主があがめられますように。主はそのしもべの繁栄を喜ばれます。」

2: 箴言 8:35-36 わたしを見つける者は命を見出し、主の好意を得るであろう。しかし、私に対して罪を犯す者は、自分自身の魂を傷つけます。私を憎む者は皆、死を愛しています。

詩篇 6 篇は、深い苦しみの時にダビデに憐れみと癒しを心から懇願したものです。彼の苦悩、悔い改め、神の憐れみへの信頼が描かれています。

第 1 段落: ダビデは神に叫び、憐れみと癒しを懇願します。彼は自分の苦しみに打ちのめされ、肉体的、精神的な苦痛を表現しています（詩篇6:1-3）。

第 2 段落: ダビデは自分の罪深さを認め、神の許しを懇願します。彼は自分の弱さをあざける敵からの救いを求めます(詩篇6:4-7)。

第 3 段落: ダビデは苦しみにもかかわらず、神の揺るぎない愛と忠実さへの確信を表明します。彼は神が彼の叫びを聞いて答えてくださると信じています（詩篇6:8-10）。

要約すれば、

詩篇 6篇のプレゼント

嘆き、

そして、激しい苦痛の時期にデビッドが表明した嘆願、

神の憐れみへの信頼を強調します。

深い苦しみを表現することで得られる苦悩を強調し、

そして罪深さを認めることによって達成される悔い改めを強調します。

敵からの解放を求める一方で、神の揺るぎない愛への信頼に関して示された神学的考察について言及。

詩篇 6:1 主よ、あなたの怒りで私を叱責したり、あなたの激しい不快感で私を懲らしめたりしないでください。

詩編作者は、怒りのままに自分を罰しないよう主に懇願します。

1. 逆境の中で祈る力

2. 困難な状況にもかかわらず神を信頼することを学ぶ

1. イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。そして川を通って、彼らはあなたを圧倒することはありません。あなたが火の中を歩いても、あなたは焼かれることはなく、炎があなたを焼き尽くすことはありません。

2. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。

詩篇 6:2 主よ、私を憐れんでください。私は弱いからです。主よ、私を癒してください。私の骨は悩ましいからです。

神の憐れみと癒しは、弱さや苦しみの時に見られます。

1.「弱った時の神の癒し」

2.「神の憐れみの力」

1. イザヤ書 41:10 恐れるな、わたしはあなたとともにいる。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. ヤコブ 5:14-15 あなたたちの中に病気の人はいますか。彼に教会の長老たちを呼び、彼らに彼のために祈り、主の名において油を注いでもらいましょう。そして信仰の祈りは病人を救い、主は彼をよみがえらせてくださいます。そして、もし彼が罪を犯したとしても、赦されるでしょう。

詩篇 6:3 わたしの魂もひどく悩まされています。しかし、主よ、いつまでですか？

詩編作者は苦しみの中にあり、それがいつまで続くのかを神に尋ねます。

1. 苦難の時に神に手を差し伸べることの重要性

2. 神のタイミングと私たちの忍耐

1. ローマ人への手紙 8:18 - 「私は、今の苦しみは、私たちに明らかにされる栄光に比べれば価値がないと考えているからです。」

2. エペソ人への手紙 6:18 - 「あらゆる祈りと願いをもって、常に御霊によって祈りなさい。そのために、あらゆる忍耐をもって目を覚まし、すべての聖徒のために祈りなさい。」

詩篇 6:4 主よ、立ち帰ってください、私の魂を救い出してください。 ああ、あなたの憐れみのために私を救ってください。

詩編作者は、主の憐れみのゆえに彼らを回復し救ってくださるよう主に懇願します。

1. 慈悲: 慈悲が必要な理由と慈悲の受け取り方

2. 神の性質を知る：神の憐れみと愛

1. 哀歌 3:22-24 - 「私たちが滅ぼされないのは、主の憐れみによるものです。主の憐れみは絶えないからです。それらは毎朝新しくなります。あなたの忠実さは偉大です。主は私の分です、と私の魂は言います。それゆえ」私は彼に期待できるでしょうか。」

2. 詩篇 107:1 - 「主に感謝します。主は善良な方です。その憐れみはとこしえに続くからです。」

詩篇 6:5 死んだらあなたのことを思い出すことはありません。墓の中で誰があなたに感謝するでしょうか。

死んだら神を認識することはできず、墓の中で神に感謝することもできません。

1. 神に感謝して生きる

2. 死の現実と永遠の命の希望

1. ローマ人への手紙 8:38-39 - 死も命も、天使も支配者も、現在のものも将来も、力も、高さも深さも、その他すべての被造物には不可能であると私は確信しています。それは、私たちの主キリスト・イエスにおける神の愛から私たちを引き離すためです。

2. ピリピ人への手紙 4:6-7 - 何事についても思い煩わないで、何事においても、感謝を込めて祈りと願いを捧げることによって、自分の願いを神に知らせてください。そして、あらゆる理解を超えた神の平和が、キリスト・イエスにあってあなたの心と思いを守るでしょう。

詩篇 6:6 私はうめき声に疲れました。一晩中私は泳ぐためにベッドを整えます。私は涙でソファに水をかけます。

私は悲しみに弱いです。一晩中、私はベッドに泣き声を上げ、ベッドを涙で濡らしてしまいます。

1: 神は私たちの悲しみや痛みの中に臨在されます。

2: 私たちは苦しみの中で神に頼ることができ、慰めを得ることができます。

1: イザヤ書 40:29-31 神は疲れた者に力を与え、弱い者の力を強めてくださいます。

2: 詩篇 34:17-19 主は苦しむ人々の祈りを聞き、彼らをあらゆる苦難から救ってくださいます。

詩篇 6:7 私の目は悲しみのために消えてしまいます。すべての私の敵のせいで、それはますます古くなります。

詩編作者は敵を嘆き、悲しみ、その目は悲しみで疲れ果てています。

1. 「迫害の重荷: 敵が勝つとき」

2.「悲しみの重さ：悲しみが私たちを飲み込むとき」

1. ローマ人への手紙 12:19-21 - 「愛する人よ、決して自分で復讐してはなりません。神の怒りに任せてください。『復讐はわたしのすること、わたしが報復します』と主は言われます。逆に、もしあなたの敵がお腹が空いたら食べさせなさい、喉が渇いたら何か飲み物を与えなさい、そうすることによって彼の頭に燃え盛る炭を積むことになるからです。

2. 哀歌 3:19-24 - 「私の苦しみと放浪、よもぎと胆汁を思い出してください。私の魂は絶えずそれを思い出し、私の内でひれ伏しています。しかし、私はこれを思い出します、そしてそれゆえに私は希望を持っています：不動のもの主への愛は決して絶えることがありません。主の憐れみは決して終わることがありません。それは毎朝新たになります。あなたの忠実さは偉大です。主は私の分です、と私の魂は言います。それゆえに私は主に望みを置きます。主は善良な方です。彼を待ち望んでいる魂のもとへ。」

詩篇 6:8 あなたがたすべての不法行為を行う者よ、私から離れなさい。主は私の泣き声を聞いてくださったからです。

主は私たちの泣き声を聞いて、不法行為から離れるように私たちを呼びます。

1. 主の憐れみを信頼する - 罪から離れる強さを見つける

2. 祈りの力 - 神は聞いてくださっているという確信を持つ

1. イザヤ書 41:10、「だから恐れるな。わたしはあなたとともにいるから。狼狽することはない。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助けよう。わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. ヤコブ 4:7-8、「だから、神に服従しなさい。悪魔に抵抗しなさい。そうすれば悪魔はあなたから逃げます。神に近づきなさい。そうすれば、神はあなたに近づいてきます。罪人よ、手を洗い、清めなさい。」あなたの心、あなたは二心のあるのよ。」

詩篇 6:9 主は私の祈りを聞いてくださいました。主は私の祈りを受け入れてくださるでしょう。

主は私たちの祈りや願いを聞いてくださいます。

1. 神は常に臨在し、私たちの祈りを熱心に聞いてくださいます。

2. 私たちの祈りは、小さすぎて神に聞き届けられないということはありません。

1. ヤコブ 5:13-18 - あなたたちの中に、困っている人はいますか。彼らに祈ってもらいましょう。

2. ヨハネ 16:23-24 - あなたが私の名において父に求めるものは何でも、父はあなたに与えてくださいます。

詩篇 6:10 わたしの敵はみな恥じ入り、ひどく腹を立てるがよい。彼らは戻ってきて、突然恥じ入るがよい。

神は、ご自分の民の敵が恥をかかされることを望んでおられます。

1. 私たちは神が敵に正義をもたらしてくださると信頼できます。

2. 私たちは復讐を求めるべきではなく、正義の働きを神に委ねるべきです。

1. ローマ人への手紙 12:19-20、「愛する人よ、決して自分で復讐してはなりません。神の怒りに任せてください。「復讐はわたしのすることです。わたしが報復します」と主は言われます。

2. 詩篇 37:13、主は悪人を笑います、彼らの日が来ることを知っておられるからです。

詩篇 7 篇は、神の正義と冤罪や敵からの守りを求めるダビデの祈りです。それはダビデの無実、正義の裁判官としての神への信頼、そして神の救いに対する彼の確信を描いています。

第 1 段落: ダビデは、自分を追う者たちから救ってくださるよう神に懇願します。彼は無実を宣言し、冤罪に対する立証を求めます（詩篇 7:1-5）。

第 2 段落: ダビデは、悪人に対する裁きを下すために、正しい裁判官である神に呼びかけます。彼は彼らの悪行を説明し、神が正義を執行してくださるという確信を表明しています(詩篇7:6-9)。

第 3 段落: ダビデは神の義への信頼を確認し、神の保護を求めます。彼は、自分が間違ったことをしたのであれば、罰を受けるのは当然であることを認めていますが、神の憐れみを求めています（詩篇 7:10-13）。

第 4 段落: ダビデは神の義を賛美し、悪人に対する神の裁きを認めて終わります。彼は神の救出に感謝の意を表し、神を崇拝する決意を宣言します(詩篇7:14-17)。

要約すれば、

詩篇 7篇のプレゼント

お祈り、

そして神の正義、保護、そして正しさを求めるダビデの嘆願。

義なる裁判官としての神への信頼を強調しています。

追っ手からの救出を嘆願することで冤罪が達成されたことを強調し、

そして神の裁きへの信頼を確認することによって得られる信頼を強調します。

救出への感謝の気持ちを表明し、神を礼拝することを誓いながら、個人の責任を認めることに関して示された神学的反省について言及。

詩篇 7:1 わたしの神、主よ、わたしはあなたに信頼を置きます。わたしを迫害するすべての者たちからわたしを救い出し、わたしを救い出してください。

詩編作者は神への信頼を表明し、迫害者からの解放を懇願します。

1. 主への信頼：神を拠り所として信頼する

2. 祈りの力: 神からの救いを求める

1. イザヤ書 41:10-13 - 恐れるな、わたしはあなたとともにいる。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. 詩篇 18:2-3 - 主は私の岩、私の要塞、私の救出者、私の神、私の岩、私が避難する者、私の盾、私の救いの角、私の砦。

詩篇 7:2 救い出す者がいない間に、彼が私の魂をライオンのように引き裂き、引き裂かないように。

詩編作者はライオンに匹敵する強大な敵を恐れ、救いを祈ります。

1: この世には誰しも敵がいます。神以外に敵から私たちを真に救い出すことはできません。

2: たとえ強力な敵に直面しても、私たちは神が私たちを救い出してくださると信頼できます。

1: イザヤ書 41:10 - 恐れるな、わたしはあなたとともにいる。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2: 詩篇 34:4 - 私が主を求めたところ、主は私に答えて、すべての恐れから私を救い出してくださいました。

詩篇 7:3 わたしの神、主よ、もしわたしがそうしたのなら。私の手に不法行為があった場合。

この一節は、自分の行動に責任を持ち、間違ったことをした場合には神の許しを求めることの重要性について語っています。

1. 説明責任の力: 自分の間違いを認めることを学ぶ

2. 神の許しを求める：救いへの道

1. ヤコブ 5:16 ですから、癒されるように、互いに罪を告白し、お互いのために祈りなさい。義人の祈りは大きな力を持って働きます。

2. 箴言 28:13 自分の罪を隠す者は繁栄しないが、罪を告白して捨てる者は憐れみを得るであろう。

詩篇 7:4 もし私と平和だった彼に、私が悪に報いたとしたら。 （そう、私は彼に、理由もなく私の敵であることを伝えました:）

詩編作者は、自分と平和に過ごしていた人、さらには敵に対しても理由もなく不当な扱いをしたかもしれないと反省しています。

1. 私たちに不当な扱いをした人々に恵みと憐れみを示すとはどういう意味ですか?

2. 私たちを傷つけた人々にどのように許しを与えることができますか?

1. マタイ 6:14-15 - 「もしあなたが他の人の罪過を赦すなら、あなたがたの天の父もあなたを赦してくださいますが、あなたが他の人の罪過を赦さないなら、あなたがたの父もあなたの罪過を赦してはなりません。」

2. ローマ人への手紙 12:17-19 - 「誰にも悪に悪を返してはいけません。しかし、すべての人の目に名誉あることをすることを考えてください。できれば、それがあなた次第である限り、すべての人と平和に暮らしてください。愛する人、決してしないでください。」自分で復讐しなさい、しかしそれは神の怒りに任せなさい、と書いてあるからです、「復讐はわたしのする、わたしが報復する」と主は言われる。

詩篇 7:5 敵が私の魂を迫害し、それを奪うようにしてください。そう、彼に私の命をこの地に踏みつけ、私の名誉を塵の上に置きましょう。セラ。

詩編作者は、敵が彼らの命と名誉を奪い、それを塵に葬ることを許してくださるよう神に祈ります。

1. 迫害の克服：逆境に立ち向かう詩編作者の呼びかけ

2. 困難の最中に神を信頼する: 困難な時に神に頼る方法

1. ペテロ第一 5:8-9 - 身を慎み、用心深くありなさい。それは、あなたがたの敵である悪魔が、ほえるライオンのように歩き回って、誰を食い荒らすことができるかを求めているからです。 彼らは、世にいるあなたがたの同胞たちにも同じ苦しみが起こっていることを知っていて、信仰に堅く抵抗するのです。

2. ヤコブ 1:2-4 - 兄弟たちよ、あなたがさまざまな誘惑に陥るとき、それはすべて喜びであると考えてください。このことを知っていれば、信仰を試すには忍耐が必要です。しかし、忍耐に彼女の完璧な仕事をさせてください。そうすれば、あなたがたは何も望まず、完璧で完全なものになることができます。

詩篇 7:6 主よ、あなたの怒りの中で立ち上がってください、私の敵の怒りのために身を起こしてください。そしてあなたの命じられた裁きに私のために目覚めてください。

詩編作者は主の怒りの中で立ち上がり、敵から詩編作者を守ってくださるよう主に懇願します。

1. 立ち上がれ：祈る信者の力

2. 神の正義と私たちの防御

1. イザヤ書 64:1 - ああ、あなたが天を引き裂き、あなたが降りてきて、山々があなたの御前で流れ落ちることを。

2. ヤコブ 5:16 - 義人の効果的な熱心な祈りは大いに役立ちます。

詩篇 7:7 そうすれば、民の会衆はあなたを取り囲むでしょう。それゆえ、彼らのために、あなたは高いところに戻ります。

神の民は神を守り支えるので、神は栄光に戻るはずです。

1. 神の民: 神の力の基礎

2. 神の加護の祝福

1. ローマ 8:31 - では、これらのことについて何と言うでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？

2. エペソ人への手紙 6:10-11 - 最後に、兄弟の皆さん、主とその御力によって強くなりなさい。悪魔の策略に立ち向かうことができるように、神の武具を身に着けなさい。

詩篇 7:8 主は民を裁かれる。主よ、私の義に従って、また私の中にある誠実に従って、私を裁いてください。

主は人々を裁く究極の審判者であり、義と誠実に従って裁かれます。

1: 私たちは常に義と誠実さを保つように努めなければなりません。主はそれに応じて私たちを裁かれるからです。

2: 主が最終的な裁き主であり、常に正しい方法で私たちを裁いてくださることを決して忘れないようにしましょう。

1: コロサイ 3:23-24 - 何をするにしても、人のためではなく主のために熱心に働きなさい。報酬として主から相続財産を受け取れることを知ってください。あなたは主キリストに仕えています。

2: 1 ペテロ 1:17 - そして、もしあなたが、一人一人の行いに応じて公平に裁いてくださる父である神を呼び求めるなら、捕囚の間ずっと恐れを持って行動しなさい。

詩篇 7:9 ああ、悪者の悪行が終わりますように。しかし、正しいものを確立してください。義なる神が心と手綱を試みられるからです。

神は義人の心と思いを調べられるので、悪人の悪行は終わりを迎え、義人が確立されるべきです。

1. 神は正義であり、正義です: 真理を擁護する必要性

2. 神は私たちの心と思いを調べられる: 正しく生きることの重要性

1. 箴言 17:15 - 悪人を義とする者、正しい者を非難する者、両者とも主にとって忌まわしいものである。

2. 1 コリント 4:5 - したがって、主が来られるまでは、事前に何も判断してはなりません。主は闇の隠された事柄を明らかにし、心の計らいを明らかにしてくださいます。そのとき、すべての人が賞賛されるでしょう。神。

詩篇 7:10 私の弁護は、心の正しい者を救う神によるものです。

主は義人を守ってくださいます。

1. 私たちの守りは主にあり、主は心の正しい者を救います

2. 主の保護を信頼する

1. イザヤ書 41:10、「恐れるな。わたしはあなたとともにいるから、落胆しないでください。わたしはあなたの神だからです。わたしはあなたを強めます。そうです、わたしはあなたを助けます。そうです、わたしは右手であなたを支えます」私の正義について。」

2. 詩篇 97:10、「主を愛する者は悪を憎む。主は聖徒たちの魂を守り、悪しき者の手から救い出してくださる。」

詩篇 7:11 神は義人を裁き、神は日々悪人に対して怒っておられます。

神は正しい者と邪悪な者を絶えず裁かれる正義の裁判官です。

1. 神の正義: 正義と悪のバランスを理解する

2. 神の怒り: 悪者への警告

1. イザヤ書 30:18、「それゆえ、主はあなたがたに恵みを与えられることを待ち望んでおり、それゆえに、あなたがたに憐れみを示すために自らを高められるのです。主は正義の神だからです。主を待ち望むすべての者は幸いです。」

2. 箴言 15:29、「主は悪者から遠く離れ、義人の祈りを聞かれる。」

詩篇 7:12 彼が背を向けなければ、彼は剣を研ぎます。彼は弓を曲げて準備を整えた。

神には、ご自分に忠実な人々を守り守る力があります。

1. 神の加護: 主の摂理を信頼する

2. 神の力: 神の民を守る

1. 詩篇 46:1-2 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださるのです。ですから、たとえ地が崩れても、山々が海の中心に移されても、私たちは恐れることはありません。」

2. イザヤ書 54:17 - 「あなたに対して作られたどんな武器も成功しません。そして、あなたは裁きであなたに向かって立ち上がるすべての舌を反駁しなければなりません。これは主の僕たちの遺産であり、彼らの私からの正当性です、と主は宣言されます」 。」

詩篇 7:13 神はまた、彼のために死の道具を備えておられました。彼は迫害者に対して矢を放つよう定めた。

神は迫害者や私たちに危害を加えようとする者たちから私たちを守ってくださいます。

1: 神は私たちの守護者であり、困難なときはいつでも私たちとともにいてくださいます。

2: 困難な状況に直面しているときでも、私たちは神の守りを信頼すべきです。

1: イザヤ書 41:10 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2: 詩篇 46:1-3 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に常に存在する助けです。それゆえに、たとえ地が崩れ、山々が海の中心に落ちても、その水がたとえ流れても、私たちは恐れることはありません」轟音と泡が立ち上り、山々はその高波で震える。」

詩篇 7:14 見よ、彼は不法を犯し、悪事を企み、偽りを生み出した。

彼は悪事を考え、実行してきました。

1. 罪の危険性: 悪事はどのようにして実現するのか

2. 悔い改めの力: 罪とその結果から離れる

1. 箴言 6:16-19 - 主が憎むものは六つあり、主にとって忌まわしいものは七つある：高慢な目、偽りの舌、罪のない血を流す手、邪悪な計画を立てる心、急ぐ足悪に走る者、嘘を吐く偽証人、兄弟間に不和を招く者。

2. ヨハネ第一 3:8-10 - 罪を犯す習慣をもつ者は悪魔に属しています。悪魔は最初から罪を犯しているからです。神の子が現れた理由は悪魔の業を滅ぼすためでした。神から生まれた人は誰も罪を犯す習慣を持っていません。神の種がその人の中に宿っており、神から生まれたので罪を犯し続けることはできないからです。これによって、誰が神の子で、誰が悪魔の子であるかは明らかです。義を実践しない人は神から出たものではなく、兄弟を愛さない人も神から出たものではありません。

詩篇 7:15 彼は穴を作り、それを掘ったが、自分で作った溝に落ちた。

ある人が穴を作り、そこに落ちた。

1. 私たちは自分自身の行動とそれがもたらす可能性のある結果に注意しなければなりません。

2. 困難な状況から抜け出す方法を見つけるために、私たちは謙虚になり神を信頼しなければなりません。

1. 箴言 28:26 自分の心に頼る者は愚かだが、知恵をもって歩む者は救われる。

2. 詩篇 18:2 主はわたしの岩であり、わたしの砦であり、わたしを救い出す者、わたしの神、わたしの岩、わたしはそこに避難し、わたしの盾、わたしの救いの角、わたしの砦である。

詩篇 7:16 彼のいたずらは自分の頭に返り、彼の暴力的な行為は自分の腹に降りかかるでしょう。

主は悪を行う者を罰し、その悪行の報いは彼らに返ってきます。

1. 神は公正かつ公平です: 悪を行う者を罰します

2. 自分が蒔いたものを刈り取る: 行動の結果

1. 箴言 12:14 人は口の実から善に満足し、人の手の働きは自分に返ってくる。

2. 伝道の書 8:11 悪行に対する判決がすぐに執行されないため、人の子らの心は完全に悪を行おうとするようになっています。

詩篇 7:17 わたしはその義に従って主を賛美し、いと高き主の御名を賛美します。

この詩篇は主の義と主の御名を称賛しています。

1: 賛美と感謝の力

2: 神の義の力

1: ピリピ 4:4-7 - いつも主にあって喜びなさい。もう一度言います、喜びなさい。あなたの合理性を皆に知らせてください。主はすぐそばにおられます。何事も心配しないでください。しかし、何事においても、感謝を込めて祈りと願いを捧げることによって、あなたの願いを神に知らせてください。

2: 詩篇 92:1-3 - いと高き者よ、主に感謝し、あなたの御名を賛美するのは良いことです。朝にはあなたの揺るぎない愛を宣言し、夜にはあなたの忠実さを宣言します。

詩篇 8 篇は、神の創造において示された神の威厳と栄光を讃える賛美歌です。それは神の御名の偉大さと人類に対する神の配慮を反映しています。

第 1 段落: 詩編は、神の荘厳な御名と神が全地で示された驚異を認める、神への賛美の宣言で始まります。神の栄光が幼児の口を通してさえ現されることに驚かされます(詩篇8:1-2)。

第 2 段落: 詩編作者は、天、月、星を含む神の創造物の広大さを熟考します。それに比べれば人類は小さいにもかかわらず、神は彼らに栄光と栄誉の冠を与え、ご自分の業に対する支配権を与えられました(詩篇8:3-8)。

第 3 段落: この詩編は、全地にわたる神の荘厳な御名に対する新たな畏敬の念の表明で終わります。それは、創造されたものすべてが神の卓越性をいかに宣言しているかを強調しています（詩篇 8:9）。

要約すれば、

詩篇 8篇のプレゼント

賛美歌、

そして創造の中で示された神の威厳を称賛する賛美の表現、

神に対する畏敬の念と感謝の気持ちを強調します。

神の御名と働きの偉大さを熟考することによって達成される驚異を強調し、

そして、栄光と名誉を授けられたことを認めることによって達成される人間の重要性を強調します。

創造物全体に現れた神の卓越性を認識することに関して示された神学的考察について言及。

詩篇 8:1 主よ、私たちの主よ、あなたの御名は全地でなんとすばらしいのでしょう。あなたの栄光を天上に掲げた方。

地球全体で見られる神の栄光と卓越性を讃える歌。

1. 神の栄光とそれが私たちをどのように変えるかを理解する

2. 日常生活の中で神の卓越性を体験する

1. エペソ人への手紙 3:19 - そして、あなたがたが神の満ち足りたすべてで満たされるように、人知を超えたキリストの愛を知りなさい。

2. ローマ人への手紙 5:5 - そして希望は恥じることはありません。なぜなら、神の愛は私たちに与えられる聖霊によって私たちの心の中に注がれるからです。

詩篇 8:2 あなたは、幼子や乳飲み子の口から、敵のために力を定められ、敵と復讐者を鎮めることができるようになりました。

神は子供たちの口から、敵を倒し悪事に復讐するための力を授けます。

1. 子どもの力: 若い声がどのように変化をもたらすことができるか

2. 困難な時代における信仰の重要性

1. マタイ 21:15-16 - イエスは子供たちを賛美して神殿を清める

2. イザヤ書 54:17 - あなたに対して作られた武器は成功しない

詩篇 8:3 わたしがあなたの天、あなたの指の働き、あなたが定められた月や星のことを考えるとき。

神の威厳と力は、神が創造された天と天体に現れます。

1.「神の偉大さ: 私たちの創造主の威厳についての考察」

2.「神による定め：宇宙における私たちの位置を理解する」

1. イザヤ書 40:25-26 - 「それでは、あなたがたは私を誰に例えますか、それとも私が同等であるでしょうか。聖なる方は言われます。目を高く上げて、見よ、誰がこれらのものを創造したのか、彼らの軍勢を引き出すのは誰ですか？」数：彼は力の強さから彼ら全員を名前で呼びます、彼は力が強いので、誰一人として失敗しません。」

2. ヨブ 38:2-7 - 「知識のない言葉で助言を暗くするこの人は誰ですか。今、男のように腰を締めなさい。私はあなたに要求し、あなたに答えます。私が基礎を築いたとき、あなたはどこにいましたか？」地球の? 理解しているなら宣言してください。あなたが知っているなら、誰がその尺度を置いたのですか? または、誰がその上に線を伸ばしたのですか? その基礎はどこに固定されていますか? または、誰がその礎石を置きましたか? 明けの明星が輝くとき一緒に歌って、神の子たちは皆、喜びの叫びをあげましたね？」

詩篇 8:4 あなたが彼のことを心に留めているとは、人間とは何でしょうか。そして人の子よ、あなたが彼を訪ねるとは？

神の偉大さに比べれば人間は取るに足らない存在ですが、それでも神は私たちに愛と優しさを示してくれます。

1.「神の愛の素晴らしさ：なぜ私たちはこれほど祝福されているのか」

2. 「神の超越的な威厳: 謙虚さへの焦点」

1. マタイ 5:3-7 「心の貧しい人たちは幸いです。天の国は彼らのものです。」

2. ローマ人への手紙 8:28 「そして、神を愛する者たち、すなわち神のご計画に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。」

詩篇 8:5 あなたは彼を天使たちより少し低くし、彼に栄光と名誉の冠をかぶせました。

神は人間を天使より少し低いものとして創造し、彼らに名誉と栄光を与えました。

1. 神の似姿に創造されたことの栄光

2. 神の創造の名誉をどのように生きるか

1. 創世記 1:27 - そこで、神は自分に似せて人間を創造し、神の似姿に人間を創造した。男性と女性が彼を創造しました。

2. 伝道の書 12:13 - この問題全体の結論を聞きましょう。神を畏れ、その戒めを守りなさい。これが人間の全義務だからです。

詩篇 8:6 あなたは彼にあなたの手の業を支配させました。あなたはすべてのものを彼の足の下に置きました。

この一節は、神が人類に支配権と権威を与えたことについて語っています。

1. 人間に権力と権威を委ねるという神の意図的な計画

2. 神の王国を統治するという私たちの役割を受け入れる

1. 創世記 1:26-28- そこで神は言われた、「私たちに似せて、私たちに似せて人を造ろう。そして彼らに海の魚、空の鳥、牛を支配させよう。そして全地の上に、そして地を這うあらゆるものの上に。したがって、神は人間を自分の姿に似せて創造し、神の似姿に人間を創造したのです。男性と女性が彼を創造しました。そして神は彼らを祝福し、神は彼らに言った、「産めよ、増えよ、地に満ちよ、そしてそれを従わせよ。」そして海の魚、空の鳥、そして地上を動くすべての生き物を支配します。

2. エペソ人への手紙 4:11-13- そして彼は何人かの使徒たちを与えました。そしてある者は預言者。伝道者もいます。牧師や教師もいる。聖徒を完全にするため、奉仕の働きのため、キリストの体の徳を高めるためです。私たち全員が信仰と神の御子についての知識を一致させて、完全な人間に至るまで、キリストの完全さの身長の尺度。

詩篇 8:7 すべての羊と牛、そう、そして野の獣。

自然の美しさは私たちに謙虚な気持ちを与え、神の栄光を垣間見せてくれます。

1: 創造における神の素晴らしさ - 詩篇 8:7

2: 陛下のために主を賛美する - 詩篇 8:7

1: イザヤ書 40:12-14 神は手のくぼみで水を測り、天をその幅で測り、地の塵を量りで把握し、山を天秤で量り、丘を天秤で量った方です。バランス？

2: ヨブ 12:7-10 しかし、今、獣たちに尋ねなさい。そうすれば彼らはあなたに教えるでしょう。そして空の鳥たち、そして彼らはあなたに告げるだろう： あるいは地に話しかければ、それはあなたに教えるだろう： そして海の魚たちはあなたに告げるだろう。これらすべてにおいて、主の手によってこれがなされたことを知らない人がいるでしょうか。

詩篇 8:8 空の鳥、海の魚、そして海の道を通るすべてのもの。

詩編作者は空、海、そして海の道の生き物たちについて神を賛美します。

1. 神の創造: 賛美への呼びかけ

2. 自然の雄大さ：神の御業

1. ヨブ記 12:7-10

2. 詩篇 104:24-25

詩篇 8:9 ああ、私たちの主である主よ、あなたの御名は全地でなんとすばらしいのでしょう。

詩篇 8 章 9 節は、全世界にその名が優れていることを主に讃美しています。

1. 主の御名の素晴らしさ

2. 神の御名を賛美する力

1. ピリピ 2:9-11 - したがって、神は彼を高く評価し、あらゆる名に勝る名を彼に授けました。

2. イザヤ書 9:6 - 私たちに子供が生まれ、私たちに息子が与えられます。そして政府は彼の肩にあり、彼の名前は素晴らしい顧問、力強い神、永遠の父、平和の君と呼ばれるでしょう。

詩篇 9 篇は、神の正しい裁きと救出に対する神への感謝と賛美の詩篇です。それは神の主権、正義、保護を祝います。

第 1 段落: 詩編作者は、心をこめて神を賛美し、神の驚くべき業を宣言することから始めます。彼は神の敵に対する勝利を喜び、悪人が裁かれることを認めています(詩篇9:1-8)。

第 2 段落: 詩編作者は、神が抑圧されている人々にとっていかに避難所であり、苦難の時の拠り所であったかを回想しています。彼は神の正義への信頼を確認し、主は苦しむ者の叫びを忘れられないと宣言します(詩篇9:9-12)。

第 3 段落: 詩編作者はすべての国民に対し、神が正しい裁判官であることを認めるよう呼びかけています。彼は無実の人々に復讐し、彼を求める人々を救ったことを称賛します。彼は神の変わらぬ愛への確信を表明しています（詩篇 9:13-18）。

第 4 段落: この詩篇は、慈悲と保護を求め、敵からの解放を求める祈りで終わります。詩編作者は神に感謝し、神の御業を諸国民に宣べ伝えることを誓います（詩編9:19-20）。

要約すれば、

詩篇 9篇 プレゼント

感謝の賛美歌、

そして神の義、裁き、解放を祝う賛美の表現、

神の主権への信頼を強調します。

主の素晴らしい業を認めることによって得られる喜びを強調し、

そして神の正義への信頼を確認することによって得られる信頼を強調します。

すべての国に対し、神を裁判官として認めるよう呼び掛けながら、抑圧されている人々に与えられた神の保護を認めることに関して示された神学的考察に言及。

詩篇 9:1 主よ、私は心からあなたを賛美します。私はあなたのすべての素晴らしい作品を明らかにします。

心を込めて主を賛美します。

1: 私たちは神の驚くべき業に感謝し、賛美を通してそれを示さなければなりません。

2: 私たちは、主が私たちのためにしてくださったすべての善を讃美することに全身全霊を捧げるべきです。

1: エペソ 5:19-20 - 詩篇、賛美歌、霊的な歌を歌って互いに語り合いましょう。すべてのことについて常に父なる神に感謝しつつ、心の中で主に向かって歌い、音楽を奏でてください。

2: コロサイ 3:16 - 詩篇、賛美歌、御霊の歌を通して知恵を尽くして互いに教え、戒め、心の中で感謝の気持ちを込めて神に歌いながら、キリストのメッセージがあなたがたの間に豊かに宿るようにしましょう。

詩篇 9:2 わたしはあなたを喜び喜びます。いと高きあなたよ、わたしはあなたの御名を讃美します。

詩編作者は神における喜びと喜びを表現し、いと高き神の御名を賛美します。

1. 主にあって喜ぶ: 生活の中で喜びと崇拝を経験する

2. いと高き神の御名を讃美する

1. エペソ人への手紙 5:19-20 詩篇、賛美歌、霊的な歌で互いに語り合い、心の中で主に向かって歌い、メロディーを奏で、 20 私たちの主イエスの御名において、すべてのことについて常に父なる神に感謝しなさい。キリスト。

2. 詩篇 100:1-2 - すべての土地よ、主に喜びの叫びをあげましょう。 2 喜んで主に仕えなさい。歌いながら神の御前に来なさい。

詩篇 9:3 私の敵が背を向けるとき、彼らはあなたの御前に倒れて滅びます。

神の敵は神の臨在に直面すると倒れ、滅ぼされます。

1.「神は勝利する: 敵は立ち向かわない」

2.「神の臨在の力」

1. 詩篇 37:34-35 - 「主を待ち望み、その道を守りなさい。そうすれば主はあなたを高めてその地を受け継がせてくださるでしょう。悪者が断ち切られるとき、あなたはそれを見るでしょう。私は邪悪で冷酷な男を見ました。緑の月桂樹のように身を広げます。

2. イザヤ書 13:11 - わたしは世をその悪のために罰し、悪人をその咎のために罰する。私は傲慢な者の尊大な態度に終止符を打ち、冷酷な者の尊大な誇りを低くします。

詩篇 9:4 あなたは私の権利と大義を守ってくださいました。あなたは正しい判断をして王座に座しています。

神は義なる方であり、正義をもって裁かれる御座に座っておられます。

1. 神は正義です: 詩篇 9:4 を探る

2. 神の義: 神の裁きを理解する

1. イザヤ書 11:3-5 (そして主を恐れて彼をすぐに理解できるようにするでしょう: そして彼は目で見て判断せず、耳で聞いて叱責しません: しかし彼は義によって裁くでしょう貧しい者たちを、そして地の柔和な者たちを公平に叱責しなさい。そうすれば、彼はその口の杖で地を打ち、その唇の息で悪人を殺します。そして義は彼の腰の帯となり、そして忠実さが彼の手綱の帯である。）

2. ローマ人への手紙 2:5-8 (しかし、あなたのかたくなさと悔い改めの心の後、怒りの日に対する怒りと神の正しい裁きの啓示を自分自身に大切にしましょう。誰がその行いに応じてすべての人に罰を与えますか。辛抱強く善行を続けること、栄光と名誉と不死、永遠の命を求めなさい。しかし、論争を起こし、真理に従わず、不義に従う者には、悪を行う人間のすべての魂に、憤りと怒り、艱難と苦痛が与えられる。 ...)

詩篇 9:5 あなたは異教徒を叱責し、悪者を滅ぼし、彼らの名を世々限りなく消し去りました。

神は力があり、邪悪な者たちを叱責し、彼らの存在の痕跡を残さず滅ぼすことができるほど強力です。

1: 人生において、神は時々私たちが困難な状況を経験することを許してくださいます。このことを通して、神は私たちに謙虚になり、導きを求めて神に頼るよう教えておられます。

2: 神は悪人を罰し、私たちの生活から永遠に取り除くことができるので、私たちは神の力と強さを信頼できます。

1: 箴言 10:29 - 主の道は、罪のない者にとっては砦だが、悪を行う者にとっては滅びである。

2: 詩篇 5:4-5 - あなたは悪を喜ぶ神ではありません。悪があなたに宿ることはないかもしれません。高慢な者はあなたの目の前に立つことはできません。あなたはすべての悪者を憎んでいます。

詩篇 9:6 おお敵よ、破壊は永遠に終わりを迎えます。そして、あなたは都市を破壊しました。彼らの記念碑も彼らとともに消え去った。

都市の破壊は敵の力に終止符を打った。

1. 神の力は人間の力よりも大きい

2. 万物における神の主権

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。

2. イザヤ 54:17 - あなたに対して作られたどんな武器も成功しません。そして、あなたは裁きであなたに向かって立ち上がるすべての舌を反駁しなければなりません。敵と戦うとき、あなたは勝利するでしょう。

詩篇 9:7 しかし、主はとこしえに耐えられ、裁きのために御座を備えられた。

主は永遠であり、裁く用意ができています。

1. 私たちの生活における神の永遠の存在

2. 私たちの生活における判断の重要性

1. イザヤ書 40:28 - 「知らなかったのか、聞いたのか。主は永遠の神、地の果ての創造者である。」

2. ヘブライ人への手紙 4:13 - 「そして、神の目から隠されている生き物は一人もいません。しかし、すべては裸で神の目にさらされており、私たちはそのことに責任を負わなければなりません。」

詩篇 9:8 そして彼は義をもって世を裁き、正しく民に裁きを仕えるであろう。

主は正義と正義をもって世界を裁かれます。

1: 神の正義は完全かつ絶対です。

2: 私たちは常に主の前に義であるように努めなければなりません。

1: イザヤ 11:4 - しかし、彼は義をもって貧しい人々を裁き、地の柔和な人々を公平をもって叱責するであろう。

2: 箴言 21:3 - 正義と裁きを行うことは、犠牲を払うことよりも主に受け入れられます。

詩篇 9:9 主はまた、虐げられている者の避け所、苦難の時の避け所となります。

主は保護と慰めを必要とする人々にとっての避難所です。

1. 主の永遠の避難所

2. 苦難の時の希望の源としての主

1. イザヤ書 25:4 - あなたは無力な人々の守りであり、困窮している人々の苦しみの守りであり、嵐からの避難所であり、暑さからの日陰であったからです。恐ろしい者たちの爆発は壁に打ち寄せる嵐のようなものだからである。

2. イザヤ書 32:2 - 人は風からの隠れ場所、嵐からの隠れ場所のように、乾いた場所の水の川のように、疲れた土地の大岩の影のようになります。

詩篇 9:10 あなたの御名を知る者はあなたを信頼します。主よ、あなたはあなたを求める者たちを見捨てられませんでした。

神は神に信頼を置く人々を決して見捨てません。

1. あらゆる状況において神を信頼する

2. 神の忠実さ

1. 詩篇 37:3-5 - 主を信頼し、善を行いなさい。土地に住み、安全な牧草地を楽しむ。主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いを叶えてくださるでしょう。主に道を捧げなさい。彼を信頼すれば、彼はこうしてくれるでしょう。

2. イザヤ書 41:10 - ですから、恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

詩篇 9:11 シオンに住まわれる主に賛美を歌え、その御業を民に告げ知らせよ。

詩編作者は、主の御業を民の中で宣言するよう私たちに勧めています。

1. 証しの力 – 主の業を分かち合うことがなぜ重要なのか

2. 賛美への呼びかけ - なぜ私たちは主を絶えず賛美しなければならないのか

1. 黙示録 12:10-11 - イエスの証しは預言の霊である

2. イザヤ書 12:4-6 - 主に向かって歌い、叫びなさい。

詩篇 9:12 彼は血の異端審問を行うとき、それを覚えています。彼は謙虚な者の叫びを忘れません。

神は謙虚な人々の叫びを覚えていて、決して忘れません。

1.神は謙虚な者の叫びを聞く

2. 助けを求める叫び声が聞かれないことはない

1. ルカ 1:48 - 「彼は自分のはしための身分を低く見ていたからです。見よ、これから先、世々が私を祝福者と呼ぶでしょう。」

2. ヤコブ 4:6 - 「しかし、神はさらに恵みを与えてくださいます。だから彼はこう言います、神は高ぶる者には抵抗しますが、へりくだる者には恵みを与えます。」

詩篇 9:13 主よ、私を憐れんでください。私を憎む者たちのために私が受けている苦しみを考えてください、私を死の門から引き上げてくださったあなた。

詩編作者は神の憐れみと迫害者たちからの救いを懇願します。

1: 神の憐れみは十分です - 私たちの状況がどれほど絶望的であっても、神の憐れみは私たちを押し通すのに十分です。

2: 信仰の力 - 私たちが神を信じるとき、神は私たちを絶望のどん底から引き上げてくださいます。

1: イザヤ書 41:10 - 恐れるな、わたしはあなたとともにいる。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2: ピリピ 4:13 - 私を強めてくださる方を通して、私は何でもできるのです。

詩篇 9:14 それは、私がシオンの娘の門であなたの賛美をすべて示すためです。私はあなたの救いを喜びます。

詩編作者は神の救いに感謝し、シオンの門で主への賛美を表したいと考えています。

1. 賛美の力: 神への感謝がどのように喜びにつながるのか

2. 救いに対する私たちの反応: 賛美を用いて神に感謝の気持ちを示す

1. 詩篇 107:1 - 主に感謝せよ、主は善い方だから。彼の愛は永遠に続きます。

2. イザヤ書 12:2 - 確かに神は私の救いです。私は信じて恐れません。主、主は私の力であり、私の歌です。彼は私の救いとなりました。

詩篇 9:15 異教徒は自分たちが作った穴に沈み、自分たちの隠した網に自分の足が取られます。

異教徒たちは彼ら自身の陰謀に囚われています。

1.「高慢の代価: 詩篇 9:15 からの教訓」

2. 「罪の結果: 詩篇 9:15 の研究」

1. ローマ人への手紙 6:23 - 「罪の代償は死ですが、神の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命です。」

2. 箴言 16:18 - 「高慢は滅びに先立ち、高慢な精神は堕落に先立つ。」

詩篇 9:16 主はその執行される裁きによって知られています。悪者は自らの手で罠にかかるのです。ヒガイオン。セラ。

主は正義であり、悪人を自らの悪行に対して罰します。

1: 神の正義は私たちを守るために設けられており、悪を行う者は自らの行為によって罰せられる。

2: 神の正義を信頼することを恐れてはなりません。それが真の正義を受ける唯一の方法だからです。

1: 箴言 11:31 見よ、義人は地上で報いを受けるであろう、まして悪人や罪人はなおさらである。

2: ローマ人への手紙 12:19 愛する人よ、自分で復讐するのではなく、むしろ怒りに身を任せてください。「復讐は私のものである」と書いてあるからです。わたしが報いる、と主は言われる。

詩篇 9:17 悪者は地獄に変わり、神を忘れたすべての国々は地獄に変わります。

悪人は神を忘れれば地獄に送られるでしょう。

1.「神を忘れた結果」

2.「悪人に対する神の裁き」

1. マタイ 25:41、「その時、彼は左側にいる者たちに言うだろう、『呪われた者たちよ、わたしから離れて、悪魔とその天使たちのために用意された永遠の火の中へ入れ。』」

2. ローマ人への手紙 14:12、「それで、私たちはそれぞれ、神に自分自身の説明をすることになります。」

詩篇 9:18 貧しい人々が常に忘れられるわけではありません。貧しい人々の期待は永遠に消えることはありません。

貧しい人々が常に忘れられるわけではなく、貧しい人々の希望が失われることはありません。

1. 貧しい人々を思い出す：貧しい人々に対する神の愛

2. 困った時の希望：貧しい人々に対する神の忠実さ

1. イザヤ書 49:14-16 - しかしシオンは言いました、「主は私を見捨てられた、私の主は私を忘れられた」。母親は胸に抱いた赤ん坊のことを忘れ、自分が産んだ子供に同情できないでしょうか？彼女は忘れても、私はあなたのことを忘れません！ほら、私はあなたを私の手のひらに刻みました。あなたの壁は常に私の前にあります。

2. ヤコブ 1:27 - 私たちの父なる神が純粋で非の打ちどころのないものとして認めている宗教は、苦しんでいる孤児や未亡人の世話をし、世によって自分自身を汚さないようにするための宗教です。

詩篇 9:19 主よ、立ち上がれ。人間が勝つな、異教徒はあなたの目の前で裁かれなさい。

人間が勝つことができないように、神は立ち上がって神の目の前で異教徒を裁くべきである。

1.神の力：神の力に頼って世界を克服する

2. 神の主権: 神が支配しており、私たちは神の判断を信頼できることを知る

1. イザヤ書 40:22- 彼は地球の円の上に王座に座しており、その民はバッタのようです。神は天蓋のように天を広げ、住む天幕のように広げます。

2. 詩篇 46:10- 彼はこう言います、「静まって、わたしが神であることを知りなさい。わたしは諸国民の間で高められ、地でも高められるだろう。

詩篇 9:20 主よ、彼らを恐れさせてください。諸国の民が自分たちがただの人間であることを知るようになります。セラ。

主は諸国民に恐怖を与え、彼らが単なる人間であることを理解するように求められています。

1. 神の前での謙虚さの重要性

2. 主の御前で私たちの人間性を認識する

1. ヤコブ 4:10 - 「主の御前で謙虚になりなさい。そうすれば主はあなたを高めてくださるでしょう。」

2. イザヤ書 40:15 - 「見よ、国々はバケツの一滴のようであり、天秤の小さな塵のように数えられる...」

詩篇 10 篇は、邪悪な者の見かけ上の繁栄と、神の介入が存在しないように見えることに対する詩篇作者の苦悩と疑問を表現した嘆きの詩です。それは抑圧者の邪悪を反省し、立ち上がって正義をもたらすよう神に呼びかけます。

第 1 段落: 詩編作者は、なぜ悪人が他の人を抑圧しながら繁栄しているように見えるのかという疑問から始めます。彼は彼らの傲慢さ、欺瞞、そして暴力的な行為について説明しています（詩篇 10:1-11）。

第 2 段落: 詩編作者は罪のない人々の苦しみに対する苦しみを表明し、彼らの苦しみを見てくださるよう神に求めます。彼は、父親のいない人々の助け手であり、抑圧されている人々の擁護者として神を信頼していると断言します（詩篇 10:12-18）。

要約すれば、

詩篇十篇のプレゼント

嘆き、

そして、なぜ邪悪な者たちが他人を抑圧しながら繁栄するのかという苦悩の表現、

神の介入を求める嘆願を強調しています。

傲慢で欺瞞的で暴力的な抑圧者の行為を描写することによって得られる苦痛を強調し、

そして、助け手および擁護者として神に信頼することを肯定することによって得られる信頼を強調します。

苦しむ人々に代わって神の介入を訴えながら、不正義の認識に関して示された神学的反省について言及。

詩篇 10:1 主よ、なぜあなたは遠くに立っているのですか。なぜ困難なときに身を隠すのですか？

詩編作者は神に、なぜ遠く離れていて、困難な時には身を隠すのかと尋ねます。

1. 困難な時代における神の臨在の慰め

2. 試練の最中における信仰

1. ヘブライ 13:5-6 - 「お金への愛から自分の人生を守り、自分の持っているもので満足しなさい。なぜなら、わたしは決してあなたを離れたり、あなたを見捨てたりしない、と彼は言ったからです。」

2. イザヤ書 43:1-2 - しかし今、主はこう言われます、おおヤコブよ、あなたを創造された方、おおイスラエルよ、あなたを形作られた方、恐れるな、わたしはあなたを贖ったからである。私はあなたの名前を呼んだ、あなたは私のものです。あなたが水域を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。そして川を通って、彼らはあなたを圧倒することはありません。あなたが火の中を歩いても、あなたは焼かれることはなく、炎があなたを焼き尽くすことはありません。

詩篇 10:2 悪人は高慢で貧しい人を迫害します。彼らを思い描いた装置に連れて行きましょう。

悪人は貧しい人たちを迫害し、最終的には自分たちの計画に巻き込まれることになります。

1.「神の正義は勝つ：悪人は自分の蒔いたものを刈り取る」

2. 「プライドの力: 傲慢さがいかに私たちを現実から見えなくするか」

1. 箴言 16:18 - 「高ぶりは滅びに先立ち、高慢な精神は堕落に先立つ。」

2. ヤコブ 4:6 - 「しかし、神はさらに恵みを与えてくださいます。だから彼はこう言います、神は高ぶる者には抵抗しますが、へりくだる者には恵みを与えます。」

詩篇 10:3 悪者は心の望みを誇り、貪欲な者を祝福するが、主はそれを憎む。

悪人は自分の欲望を誇り、貪欲な者を称賛しますが、主はそれを軽蔑します。

1. プライドと貪欲: 両刃の剣

2. 悪人の心: 神が軽蔑するものを望む

1. 箴言 15:16 大きな宝を持ち、それを苦労するよりは、主を恐れる少しの方が良い。

2. ヤコブ 4:1-3 あなたがたの間に争いが起こるのはなぜですか。また、争いが起こるのはなぜですか。あなたの情熱があなたの中で戦争しているのではありませんか？あなたは望んでいるのに持っていないから、人を殺します。欲しがっても手に入らないので、争ったり口論したりするのです。あなたは求めていないので、持っていません。

詩篇 10:4 悪人は、顔の高ぶりによって神を求めません。彼の考えのすべてに神がいるわけではありません。

悪人は高慢で神を求めません。彼らの考えの中に神は存在しません。

1: 高慢は私たちを神から引き離し、神を求めることを妨げます。

2: 神に近づくためには、謙虚に神を探し求めなければなりません。

1: 箴言 3:5-6 「心から主を信頼しなさい。自分の理解力に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださる。」

2: ヤコブ 4:6 - 「しかし、神はさらに恵みを与えます。だから、神は高ぶる者に反対しますが、へりくだる者には恵みを与えられる、と書かれています。」

詩篇 10:5 彼の道は常に悲惨です。あなたの裁きは彼の目には遠く及ばない。彼のすべての敵について、彼は彼らに向かって吹き飛ばす。

神の道は常に正しく、神の裁きは私たちの目には遠く及ばない一方で、神はすべての敵を支配しておられます。

1. 神の道は常に正しい - 詩篇 10:5

2. 神が支配しておられることを知って慰めを得る - 詩篇 10:5

1. イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いのです。

2. ローマ 11:33-36 - ああ、神の知恵と知識の富の深さ！彼の判断と、追跡することのできない彼の道は、何と探り難いことでしょう。誰が主の心を知ったでしょうか？あるいは誰が彼のカウンセラーだったのでしょうか？神が報いてくれるようにと神に捧げた人がいるだろうか？なぜなら、すべては彼からのものであり、彼を通してのものであり、彼のためのものだからです。彼に永遠の栄光がありますように！アーメン。

詩篇 10:6 彼は心の中でこう言いました。

詩編作者は、神に頼る者は決して動揺したり、逆境に陥ることはないと宣言しています。

1. 逆境における神の強さと守り

2.主を信頼し、主の祝福を受けましょう

1. イザヤ書 41:10 - ですから、恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

2. 詩篇 27:1 - 主は私の光であり、私の救いであるのに、なぜ私は恐れる必要があるでしょうか。主は私の要塞であり、私を危険から守ってくださるのに、なぜ私は震える必要があるのでしょうか？

詩篇 10:7 彼の口は呪いと欺瞞と欺瞞で満ちており、その舌の下には悪戯と虚栄がある。

詩編作者は悪人について語り、彼らの口は呪いと欺瞞で満ちており、その舌の下には悪戯と虚栄心があると描写しています。

1. 欺瞞の危険 - 箴言 12:22

2. 舌の力 - ヤコブ 3:1-12

1. 箴言 12:22 - 嘘をつく唇は主にとって忌まわしいものですが、忠実に行動する人は主の喜びです。

2. ヤコブ 3:1-12 - 兄弟たち、私たちがもっと厳しい裁きを受けることを知っているので、多くの人が教師にならないようにしてください。なぜなら、私たちは皆、さまざまな点でつまずくからです。そして、自分の言うことにつまずかない人がいるなら、その人は完璧な人であり、全身を手綱で縛ることもできる。

詩篇 10:8 彼は村の隠れた場所に座っています。秘密の場所で罪のない人を殺します。彼の目はひそかに貧しい人々に向けられています。

彼は罪のない人々に対して陰謀を企てており、貧しい人々を殺すために秘密の場所に隠れています。

1. 神は常に見守っておられるので、困難な状況の中でも恐れることなく神を信頼してください。

2. 私たちは自分の行動と、それが周囲の人たち、特に弱い立場にある人たちや恵まれない人たちにどのような影響を与えるかに留意しなければなりません。

1. 詩篇 34:14-15 「悪を離れて善を行い、平和を求めてそれを追い求めなさい。主の目は義人に注がれ、その耳は彼らの叫びに耳を傾ける。

2. 箴言 14:31 貧しい者を抑圧する者は造り主を軽蔑するが、貧しい者に親切にする者は神を敬う。

詩篇 10:9 彼はねぐらの中でライオンのように密かに待ち伏せしている。彼は貧しい人たちを捕まえようと待ち伏せしている。貧しい人たちを網に引き込むとき、彼は必ず捕まえる。

詩編作者は、貧しい人々を捕まえて網に引き込もうと待ち伏せしているライオンとしての神の姿を描いています。

1. 神は常に私たちのために計画を持っています - 詩篇 10:9

2. ライオンの呼び声 - 詩篇 10:9 のライオンは誰ですか?

1. マタイ 5:3-5 - 心の貧しい人たちは幸いです。天国は彼らのものだからです。

2. 箴言 22:2 - 金持ちも貧乏人も集まります。主はそれらすべての造り主です。

詩篇 10:10 彼はかがみ、へりくだって、貧しい者たちが彼の強い者たちに負けるようになる。

この一節は、強者の行為によって貧しい人々がいかに不利な立場にあるかを強調しています。

1. 私たちは貧しい人々を押しつぶすのではなく、自分たちの力を使って立ち上がらなければなりません。

2. 私たちは、弱者を抑圧するのではなく、謙虚になるよう求められています。

1. ヤコブ 2:13 - 憐れみを示さなかった者には裁きは容赦ないからです。慈悲は裁きに打ち勝ちます。

2. 詩篇 82:3 - 弱い者と父親のいない者に正義を与えてください。苦しんでいる人々と貧しい人々の権利を維持します。

詩篇 10:11 彼は心の中で言った、「神は忘れた。顔を隠している。神は忘れた」。彼は決してそれを見ないだろう。

神は私たちを忘れておらず、決して私たちから目を背けることはありません。

1. 私たちが何に直面しても、神は常に私たちとともにおられます。

2. 神が聞いていないと思われる場合でも、私たちは自分の信仰を決して疑ってはなりません。

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 箴言 3:5-6 - 「心から主を信頼しなさい。自分の理解力に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださる。」

詩篇 10:12 主よ、立ち上がれ。おお神よ、あなたの手を上げてください。謙虚な人を忘れないでください。

詩編作者は、謙虚な者を忘れずに立ち上がって御手を上げてくださるよう主に懇願しています。

1.神は謙虚な人を決して忘れない

2. 神への祈り: 立ち上がって手を上げてください

1. ヤコブ 4:6 - 「神は高ぶる者に敵対しますが、謙遜な者には恵みを与えます。」

2. イザヤ書 40:31 - 「しかし、主を待ち望む者は力を新たにし、鷲のように翼を広げて乗り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

詩篇 10:13 なぜ悪人は神を軽蔑するのでしょうか。彼は心の中でこう言いました、「あなたはそれを必要としません。」

邪悪な者は、自分たちの行為に対して責任を問われないと信じて神を非難します。

1: 私たちは、神が私たちに自分の行動に対する答えを求められることを常に覚えておく必要があります。

2: 神はすべてをご覧になっていて、私たちの悪行を裁かれるということを私たちは決して忘れてはなりません。

1: 詩篇 9:16 主はその執行する裁きによって知られています。悪者は自らの手で罠にかかるのです。

2: 伝道者の書 12:14 神は、あらゆる業、あらゆる秘密の事柄、それが善であるか悪であるかにかかわらず、裁きを受けるからである。

詩篇 10:14 あなたはそれを見ました。あなたはいたずらと悪意を見ているので、あなたの手でそれを報復するために、貧しい人はあなたに身を捧げます。あなたは父親のいない人の助け手です。

貧しい人は神に身を委ね、父親のいない彼らを助けてくれるのは神です。

1. 神は私たちの保護者であり供給者です

2. 父親の愛

1. 詩篇 10:14

2. イザヤ書 41:17-20、貧しい人々や貧しい人々が水を求めても水がなく、彼らの舌が渇くとき、主であるわたしは彼らの声を聞きます、イスラエルの神であるわたしは彼らを見捨てません。わたしは高き所に川を開き、谷の真ん中に泉を開き、荒野を水の池とし、乾いた地を水の泉とする。

詩篇 10:15 悪者と悪人の腕を折ってください。誰も見つけられないまで、彼の悪を探し求めてください。

神は私たちに、悪人の武器を折り、彼らの悪を捜し出すよう呼びかけています。

1. 祈りを通して悪の力を打ち破ることができます

2. 神の正義: 悪にどう対処すべきか

1. イザヤ書 54:17 - あなたに対して作られた武器は成功しません。そして、裁きにおいてあなたに対して立ち上がるすべての舌を、あなたは非難するであろう。これは主の僕たちの相続地であり、彼らの義はわたしから出たものである、と主は言われる。

2. エペソ 6:12 - なぜなら、私たちは血肉に対してではなく、支配者に対して、権力に対して、この世の闇の支配者に対して、高き所にある霊的な邪悪に対して格闘しているからです。

詩篇 10:16 主は世々限りなく王であり、異教徒はその地から滅びました。

主は永遠の王であり、異教徒は彼の国から去った。

1. 神の主権 - すべてに対する神の王権と支配権

2. 永遠の契約 - 主の約束は真実です

1. 詩篇 47:2、「いと高き主は偉大であり、全地を治める偉大な王である。」

2. ローマ人への手紙 11:29、「神の賜物と召命は取り消すことができないからです。」

詩篇 10:17 主よ、あなたは謙虚な者の願いを聞いてくださいました。あなたは彼らの心を整え、あなたの耳に聞かせてくださいます。

主は謙虚な人々の願いに耳を傾けてくださり、彼らの心を備えてくださるのです。

1: 謙虚な人に対する神の憐れみと憐れみ

2: 主を信頼し従うことを学ぶ

1: 詩篇 34:17-18 - 正しい者は叫びます、そして主は彼らを聞きます。彼は彼らをあらゆる苦難から救い出します。主は心の打ち砕かれた者に寄り添い、霊が打ちひしがれた者を救ってくださいます。

2: ヤコブ 4:6-7 - しかし、神は私たちにさらに恵みを与えてくださいます。だからこそ聖書は、「神は高慢な者には敵対するが、謙虚な者には好意を示す」と言っているのです。ですから、神の前に謙虚になってください。悪魔に抵抗すれば、悪魔はあなたから逃げ出すでしょう。

詩篇 10:18 地の人がこれ以上抑圧されないように、父のいない者と抑圧されている者を裁くためです。

詩篇 10:18 は、抑圧されている人々が解放されるよう、神の民が正義を擁護し、抑圧と戦うよう奨励しています。

1. 正義を主張する呼びかけ: なぜ抑圧と戦わなければならないのか

2. 父のいない人々と抑圧されている人々に対する神の御心

1. 出エジプト記 23:6-9 あなたは、彼の訴訟において、貧しいことを理由に正義を曲げてはならない。冤罪から遠ざかり、無実の正義の人を殺さないでください。私は悪人を無罪にしません。また、賄賂を受け取ってはなりません。なぜなら、賄賂は目の見える人を盲目にし、正しい人たちの大義を覆すからです。

2. イザヤ書 1:17 善を行うことを学びなさい。正義を求め、抑圧を正す。父親のいない人々に正義をもたらし、未亡人の大義を訴えます。

詩篇 11 篇は、逆境に直面したときの神の避け所と義への信頼を表す詩篇です。それは義人が堅固で神の保護に確信を持ち続けるよう励まします。

第 1 段落: 詩編作者は、主を避け所として信頼していることを確認し、なぜ鳥のように山に逃げなければならないのか疑問を抱いています。神はすべてをご覧になり、義人を試みられることを彼は認めています（詩篇 11:1-4）。

第 2 段落: 詩編作者は暴力を愛する人々の邪悪さを振り返り、神が彼らに裁きの雨を降らせることを保証します。彼は神の義と正義に対する神の愛を強調しています（詩篇 11:5-7）。

要約すれば、

詩篇 11篇のプレゼント

信頼の宣言、

逆境の中でも神の避け所と義に対する確信を表明し、

義人が堅固さを保つよう励ましを強調しています。

神を信頼できる拠り所として認めることによって得られる信頼を強調し、

そして、悪人に対する神の裁きを認識することによって達成される神の正義を強調します。

神の義への取り組みを確認しながら神の全知を認識することに関して示された神学的考察について言及。

詩篇 11:1 主にわたしを信頼します。どうしてあなたがたはわたしの魂に向かって、鳥のように山に逃げなさいと言うのですか。

詩編作者は、逃げるようにという周囲の誤った忠告にも関わらず、主への信頼を表明しています。

1. 「苦難の中でも主に信頼する」

2. 「主のうちにしっかりと立つ」

1. イザヤ書 26:3 - 「あなたは、あなたに心を留めている彼を完全な平安に保ってくださいます。なぜなら、彼はあなたを信頼しているからです。」

2. ピリピ人への手紙 4:6-7 「どんなことでも気をつけなさい。しかし、どんなことにおいても、感謝を込めて祈りと願いをささげることによって、あなたの願いを神に知らせてください。そうすれば、人知を超えた神の平安が、あなたがたの心と心を保ってくれるでしょう。」キリスト・イエスを通して思いを馳せるのです。」

詩篇 11:2 見よ、悪人は弓を曲げ、心の正しい人をひそかに射るために、弦に矢を向ける。

この一節は、邪悪な者たちが罪のない人々に危害を加えようとすることについて語っています。

1. 神は罪のない人々を邪悪な人々から守ります。

2. この世の邪悪にもかかわらず、私たちは信仰に忠実であり続けなければなりません。

1. イザヤ書 54:17 - あなたに対して作られた武器は成功しない

2. 詩篇 56:9 - 私があなたに叫ぶとき、私の敵は引き返すでしょう。

詩篇 11:3 もし土台が破壊されたら、義人は何ができるでしょうか。

詩編作者は、義人たちが世界の基盤が破壊されたときにどのように行動できるかについて疑問を抱いています。

1: 世界の基盤が崩れつつあるときでも、私たちは忠実であり続けなければなりません。

2: たとえ混乱の真っ只中でも、私たちは義に根ざしていなければなりません。

1: ヘブライ 10:23 - 揺るがずに自分の信仰告白を堅持しましょう。 （彼は約束したことを忠実に守っているからです;）

2: イザヤ書 28:16 - それゆえ、主なる神はこう言われる、「見よ、わたしはシオンに土台として石、試された石、貴重な隅の石、確かな土台を置いた。信じる者は急いではならない。」

詩篇 11:4 主はその聖なる宮におられ、主の御座は天にある。その目は見よ、まぶたは試みられる、人の子ら。

主は聖なる神殿におられ、その御座は天にあり、人類の行動を観察し裁かれています。

1. 主の神聖さと彼の遍在

2. 人類に対する神の主権と権威

1. イザヤ書 66:1 - 「主はこう言われる、『天はわたしの王座、地はわたしの足台である。あなたがわたしのために建てる家は何でしょうか、わたしの安息の地は何ですか』。」

2. エレミヤ 23:24 - 「だれか、わたしに見えないように秘密の場所に身を隠すことができるだろうか。主は言われる。わたしは天と地を満たさないのか。主は言われる。

詩篇 11:5 主は正しい者を裁かれるが、悪者と暴虐を愛する者はその魂が憎む。

主は正しい者を試みますが、暴力を愛する者を憎まれます。

1: 主は正しく生き、暴力を避ける方法を示すために私たちを試します。

2: 私たちは義に生き、あらゆる形態の暴力を拒否するよう努めなければなりません。

1: ヤコブ 1:12 - 試練を受けても毅然とした態度を保つ人は幸いです。その人は試練に耐えたとき、神が自分を愛する者たちに約束された命の冠を受けるからです。

2: 箴言 16:7 - 人の道が主に喜ばれるとき、神は敵さえも自分と和解させてくださるのです。

詩篇 11:6 彼は悪しき者たちに罠、火と硫黄、そして恐ろしい嵐を降らせる。これが彼らの杯の一部となる。

悪人は罠、火、硫黄、そして恐ろしい嵐という当然の罰を受けるでしょう。

1. 神の正義 - 神の正義の裁きと、それが悪人にどのように与えられるかについて。

2. 神の怒り - 神の怒りと、神の真実を拒否した場合の結果について。

1. ローマ人への手紙 12:19 - 愛する人よ、自分で復讐するのではなく、むしろ怒りに身を任せてください。「復讐は私のものである」と書いてあるからです。わたしが報いる、と主は言われる。

2. エゼキエル 18:30 - それゆえ、イスラエルの家よ、わたしはあなたを裁く、すべての人はその道に従って、と主なる神は言われる。悔い改めて、すべての罪から立ち去りなさい。そうすれば、不法行為があなたの破滅となることはありません。

詩篇 11:7 義なる主は義を愛されるからです。彼の顔は正しい人を見ます。

主は義を愛し、正しい者を好意をもって見つめられます。

1. 義であること: 神の好意への道

2. 義を愛する: 祝福された人生への鍵

1. 箴言 15:9 - 悪者の道は主にとって忌まわしいものである。しかし、義を追い求める者を主は愛される。

2. イザヤ書 11:3-5 - そして、主を恐れて彼をすぐに理解できるようにするでしょう。そして彼は自分の目で見て判断せず、聞いてから叱責しません：しかし彼は義によって判断しますそして彼はその口の杖で地を打ち、その唇の息で悪人を殺すであろう。そして義は彼の腰の帯となり、忠実は彼の手綱となる。

詩篇 12 篇は、欺瞞と抑圧が蔓延する時代に、神の助けを求める詩篇作者の嘆願を表現した哀歌です。それは神の忠実さと人々の不信感との間のコントラストを強調しています。

第 1 段落: 詩編作者はまず神に助けを求め、人々の間に嘘やへつらいが増えていることへの懸念を表明しています。彼は、信者が減り、誰もが欺瞞的な口で話すことを嘆いています（詩篇 12:1-4）。

第 2 段落: 詩編作者は神に立ち上がって正義をもたらすよう呼びかけます。彼は抑圧されている人々を守るという神の約束を認め、神の言葉は純粋で信頼できるものであると宣言します(詩篇12:5-7)。

要約すれば、

詩篇十二篇のプレゼント

嘆き、

そして、蔓延する欺瞞と抑圧の中での神の助けを求める嘆願の表明、

神の忠実さへの信頼を強調します。

人々の間で嘘やお世辞が増えていることを描写することで得られる懸念を強調し、

そして、神の守るという約束に信頼することによって得られる信頼を強調します。

人間の不信感を認識しながら神の純粋さを認識することに関して示された神学的考察について言及。

詩篇 12:1 主よ、助けてください。敬虔な人はやめてしまうからです。というのは、忠実な者は人の子の中から失われるからである。

敬虔な人と忠実な人は人の子らの中から姿を消しました。

1: どんなに困難な時代であっても、私たちは神への信仰を堅持し続けなければなりません。

2: 私たちは、敬虔で忠実な人々が地域社会でサポートされ、養われるよう協力しなければなりません。

1: ヘブライ 11:6 - また、信仰がなければ神を喜ばせることは不可能です。なぜなら、神のもとに来る人は誰でも、神が存在し、神が熱心に求める者たちに報いてくださることを信じなければならないからです。

2: コロサイ 3:12-14 - したがって、神に選ばれた聖なる民として、心から愛されている者として、同情心、優しさ、謙虚さ、優しさと忍耐を身に着けてください。お互いに忍耐し、誰かに対して不満を抱いている人がいたら許し合いましょう。主があなたを赦してくださったように、赦してください。そして、これらすべての美徳の上に愛がかぶせられ、それがそれらすべてを完全な統一に結びつけます。

詩篇 12:2 彼らは隣人に対してむなしいことを言います。彼らはへつらいの唇と二重の心で話します。

人々は隣人に対して欺瞞的かつ偽善的なことを言います。

1: 欺瞞は罰されないわけではない。

2: すべてのスピーチにおいて正直かつ率直であること。

1: エペソ人への手紙 4:25: 「ですから、あなたがたは、偽りを捨てて、隣人に対して真実を語りなさい。私たちはお互いの一員だからです。」

2: 箴言 6:16-19: 「主が憎むものが六つあり、主にとって忌まわしいものが七つある。それは高慢な目、偽りの舌、罪のない血を流す手、邪悪な計画を立てる心、悪しき足である。」急いで悪に走り、嘘を吐く偽証人、そして兄弟の間に不和を招く者に走りなさい。」

詩篇 12:3 主はすべてのお世辞を言う唇と、高慢なことを話す舌を切り取られる。

主は傲慢で欺瞞的に語る者を罰されます。

1: スピーチにおける謙虚さ: 敬意と名誉を持って話す方法

2: 誇らしげに話してはいけない: 自慢話の結果

1: ヤコブ 3:5-6 - 「それでも、舌は小さな部分ですが、大きなことを誇ります。見よ、小さな火が燃え上がることは、なんと大きなことでしょう！そして舌は火であり、不法行為の世界です。それは体全体を汚し、自然の流れを燃やし、そして地獄の火を燃やすということを私たちの会員の間で口にしています。」

2: 箴言 16:18 - 「高ぶりは滅びに先立ち、高慢な精神は堕落に先立つ。」

詩篇 12:4 誰が言った、「私たちの舌で私たちは勝利します。」私たちの唇は私たち自身のものです：私たちの主は誰ですか？

人々は、自分の言葉で何の結果ももたらすことなく、自分の望むことを何でもできると誤って主張してきました。

1. 主は私たちの最終的な裁判官であり権威です。

2. 私たちの言葉には力があるので、賢明に使用する必要があります。

1. 詩篇 12:4

2. ヤコブ 3:5-6 - 同様に、舌も小さな部分ですが、偉大なことを誇っています。このような小さな火によって森が燃え上がるとは、なんとすばらしいことでしょう。そして舌は火であり、不義の世界です。舌は私たちのメンバーの間で設定され、体全体を汚し、生涯を通じて火をつけられ、そして地獄によって火をつけられます。

詩篇 12:5 貧しい人々の抑圧のため、貧しい人々のため息のため、今、わたしは立ち上がる、と主は言われる。私は彼を吹き飛ばす者から彼を安全に守ります。

主は貧しい人々や困窮している人々を抑圧する人々から救うために立ち上がられます。

1: 神は抑圧されている人々の守護者である

2: 抑圧された人々に対する神の正義に頼る

1: ヤコブ 1:27 - 「私たちの父なる神が純粋で非の打ちどころのないものとして認めている宗教は、苦しんでいる孤児や寡婦の世話をし、世によって自分自身を汚さないようにすることです。」

2: イザヤ書 1:17 - 「正しいことをすることを学び、正義を求めなさい。抑圧されている人々を擁護しなさい。父親のいない人々のために大義を掲げなさい。やもめの訴訟を訴えなさい。」

詩篇 12:6 主の言葉は純粋な言葉です。土の炉で七度精錬された銀のようなものです。

主の言葉は、七回清められた銀のように、純粋で洗練されています。

1. 神の言葉の純粋さ - 聖書の力と完全性を探る

2. 私たちの信仰を洗練する - 私たちの生活における神の言葉の洗練を検討する

1. イザヤ書 40:8 - 「草は枯れ、花はしぼむ。しかし、私たちの神の言葉は永遠に残る。」

2. ヤコブ 1:22-25 - 「しかし、自分を欺き、ただ聞くだけでなく、御言葉を行う者になりなさい。もし誰かが御言葉を聞く者であって、行う者ではないとしたら、その人は自分の本性を熱心に見つめている人のようなものだからです」鏡に映る顔は自分自身を見て立ち去り、すぐに自分がどのようなものだったのか忘れてしまうからであるが、完璧な法、自由の法則を見つめ、耐え忍ぶ者は、忘れる聞く者ではなく、行動する実行者である。 、彼はその行いにおいて祝福されるだろう。」

詩篇 12:7 主よ、あなたは彼らを守り、この世代から永遠に守ってくださいます。

神はご自分の民をこの世代から永遠に守り、保存してくださいます。

1. 神とともに歩む: 希望と保護のメッセージ。

2. 神の変わらぬ愛: 永遠の約束。

1. イザヤ書 40:28-31 - 「知らないのですか？ 聞いていませんか？ 主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は疲れたり疲れたりすることがなく、その理解力は誰にもありません」 「主は疲れた者に力を与え、弱い者に力を加えてくださる。若者でさえ疲れ、疲れ果て、若者はつまずいて倒れる。しかし、主に望みを持つ者は力を新たにする。彼らは鷲のように翼を広げて飛び立つ。」彼らは走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

2. ヘブライ 13:5-6 - 「お金への執着から自分の人生を守り、自分の持っているもので満足しなさい。神はこう言われたからです。『わたしは決してあなたを離れない、決してあなたを見捨てない』。だから私たちは自信を持ってこう言います。 「主は私の助け手です。私は恐れません。ただの人間が私に何ができるでしょうか？」

詩篇 12:8 最も卑劣な者たちが高められるとき、悪者は四方八方を歩き回る。

悪人はどこにでもいますし、たとえ権力や影響力のある立場にいたとしてもです。

1. 神の正義と悪人 - 詩篇 12:8 が悪人に対する神の正義についてどのように語っているかを探ります。

2. 邪悪な者の高揚 - 権力の座にある悪の存在がどのように不正や苦しみにつながるかを考察します。

1. ローマ人への手紙 12:19-20 - 親愛なる友人たち、復讐をしないでください。神の怒りを受ける余地を残しておきなさい。こう書かれているからです。わたしは報います、と主は言われます。

2. 詩篇 37:12-13 - 邪悪な者たちは義人に対して陰謀をたくらみ、彼らに歯ぎしりをします。しかし主は悪人を笑います、彼らの日が来ることを知っておられるからです。

詩篇 13 篇は嘆きと嘆願の詩篇であり、詩篇作者の絶望の気持ちと神の介入を求める嘆願を表現しています。それは苦悩から信頼と賞賛への旅を明らかにします。

第 1 段落: 詩編作者は、自分の心を神に注ぎ出し、自分の見捨てられた感情を表現し、神が答えてくださるよう懇願することから始まります。彼は、いつまで魂の悲しみに耐えなければならないのか疑問に思っています(詩篇13:1-2)。

第 2 段落: 詩編作者は、敵が自分に勝利するかどうかを尋ね、神に考慮して答えてくださるよう求めます。彼は神の揺るぎない愛への信頼を表明し、救いが来るときの喜びを期待しています（詩篇13:3-6）。

要約すれば、

詩篇13篇のプレゼント

嘆き、

絶望の表情が信頼と賞賛に変わり、

神の介入を求める嘆願を強調しています。

放棄の感情を表現することによって達成される絶望を強調し、

そして神の揺るぎない愛への信頼を肯定することによって得られる信頼を強調します。

将来の救いの喜びを予期しながら、神の配慮の必要性を認識することに関して示された神学的考察について言及。

詩篇 13:1 主よ、いつまで私をお忘れになるのですか。永遠に？いつまで私から顔を隠すつもりですか？

詩編作者は神の不在に疑問を抱き、いつまで神を忘れてくださるのかと尋ねます。

1. 神が不在のように見えるときでも、神は常に私たちとともにおられます。

2. たとえ神のタイミングが理解できなくても、私たちは神が忠実であると信頼できます。

1.哀歌3:22-24「主の変わらぬ愛は絶えることがありません。その憐れみは終わることがありません。それは朝ごとに新しくなります。あなたの忠実さは偉大です。」

2. ヘブル人への手紙 13:5-6 「お金への執着から自分の人生を守り、自分の持っているもので満足しなさい。主は、「わたしは決してあなたを離れず、見捨てない」と言われたからです。

詩篇 13:2 わたしは、毎日心に悲しみを抱えながら、いつまで自分の心の中で相談をしなければならないでしょうか。いつまで私の敵は私に対して高揚しているのだろうか？

詩編作者は、敵が彼らの上に高揚しているので、この困難な状況がいつまで続くのかを尋ねています。

1. 困難な時の主の慰め

2. 信仰を通じて逆境を克服する

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. ローマ 5:3-5 - それだけではなく、私たちは苦しみを誇りに思っています。苦しみが忍耐を生み出すことを私たちは知っているからです。忍耐力、性格。そして性格、希望。そして、神の愛は私たちに与えられた聖霊を通して私たちの心に注がれているので、希望は私たちを恥じることはありません。

詩篇 13:3 私の神、主よ、私のことを考えて聞いてください。死の眠りをしないように私の目を照らしてください。

詩編作者は神に、彼らのことを考え、聞いていただき、彼らが死に負けないように彼らの目に光を与えてくださるよう求めています。

1.「命を与える神の光：神の守りを信頼する」

2.「神の光: 人生の苦難の間は眠らないでください」

1. イザヤ書 49:6-9、「彼はこう言います。あなたが私のしもべとなって、ヤコブの部族を回復し、私が守ってきたイスラエルの人々を取り戻すことは、あまりにも小さなことです。私もあなたを人々の光にしてあげます。」異邦人よ、地の果てまでわたしの救いをもたらしてくださいますように。

2. マタイ 5:14-16、あなたは世の光です。丘の上に築かれた街を隠すことはできません。ランプを灯してボウルの下に置く人もいません。代わりにスタンドに置くと、家にいる人全員に光が与えられます。同じように、他の人たちの前であなたの光を輝かせてください。そうすれば、彼らはあなたの善行を見て、天の父に栄光を帰すことができます。

詩篇 13:4 私の敵が、「私は彼に勝った」と言わないように。そして、私を悩ませている人たちは、私が感動すると喜ぶのです。

詩編作者は、自分が苦しんでいるときに敵が喜ぶのではないかと恐れています。

1. 敵の強さ：邪魔者を倒す方法

2. 苦難の中で希望を見つける：困難な時に神に頼る

1. ローマ 8:31-39 - 私たちを神の愛から引き離すものは何もないというパウロの確信。

2. イザヤ書 41:10 - 神はご自分の民を見捨てないという神の約束。

詩篇 13:5 しかし、私はあなたの憐れみを信頼しています。私の心はあなたの救いを喜ぶでしょう。

詩編作者は神の憐れみへの信頼を表明し、神の救いを喜びます。

1. 神の救いを喜ぶ

2. 神の憐れみに信頼を置く

1. ローマ人への手紙 8:38-39 なぜなら、死も生も、天使も支配者も、現在のものも将来も、力も、高さも深さも、その他すべての被造物においては、決して不可能であると私は確信しているからです。私たちを私たちの主キリスト・イエスにおける神の愛から引き離してください。

2. イザヤ書 12:2 「見よ、神は私の救いです。私は信頼し、恐れません。主なる神は私の力であり、私の歌であり、私の救いとなられたからです。」

詩篇 13:6 主は私に豊かな恵みを与えてくださったので、私は主に向かって歌います。

詩篇作者は、自分の人生における主の寛大な祝福に感謝の意を表しています。

1. 神の寛大さに感謝する

2. 主への感謝の気持ちを表す

1. ヤコブ 1:17 - すべての良い賜物とすべての完全な賜物は上から来て、光の父から降りてきます。父には変化がなく、変わる影もありません。

2. 詩篇 103:2 - 私の魂よ、主を祝福してください。そして主の恩恵をすべて忘れないでください。

詩篇 14 篇は、悪人の愚かさを取り上げ、義と神への信頼の必要性を強調する詩篇です。それは人間の罪深さの普遍的な性質を強調し、悔い改めを求めます。

第 1 段落: 詩編作者は、愚か者は心の中で神などいないと言っている、と宣言することから始めます。彼は彼らの堕落したやり方について説明し、彼らの理解の欠如と善行の失敗を強調しています(詩篇14:1-3)。

第 2 段落: 詩編作者は人類の状況を振り返り、すべての人が神の道から離れてしまったと述べています。彼は人間の罪深さの普遍的な性質を強調し、誰も義人ではないことを強調しています（詩篇 14:4-6）。

第 3 段落: 詩編作者はイスラエルの救いへの希望を表明し、神に救いをもたらし、神の民を回復するよう求めています。神が救いをもたらしてくださるとき、彼は喜ぶことを期待しています(詩篇14:7)。

要約すれば、

詩篇十四篇のプレゼント

人間の愚かさを反省し、

そして義と神への信頼を求め、

必要な対応として悔い改めを強調する。

神の存在を否定する人々を描写することによって達成される愚かさを強調し、

そして、義からの人類の普遍的な逸脱を認識することによって達成される罪深さを強調します。

救出と回復への希望を表明しながら、神の救いを認識することに関して示された神学的考察に言及。

詩篇 14:1 愚か者は心の中でこう言った、「神などいない」。彼らは腐敗しており、忌まわしい行いをしており、善を行う者は一人もいない。

愚か者は神の存在を否定し、すべての人々は堕落し、忌まわしい行いを行ってきました。

1. 神を否定することの無益さ: 詩篇 14:1 の A

2. 人類の堕落: 詩篇 14:1 の A

1. ローマ 3:10-18 - 人類の普遍的な罪深さと堕落に関するパウロの教え。

2. ローマ 1:18-25 - 神の存在を否定することの無益についてのパウロの教え。

詩篇 14:2 主は天から人の子らを見下ろし、理解して神を求める者がいるかどうかを調べられた。

神は誰かがご自分を求めているかどうかを見下ろされます。

1. 神は常に私たちを見ていて、私たちが神を求めることを望んでおられます。

2. 私たちは、人生の目的を見つけるために、神を理解し、神を求めるよう努めなければなりません。

1. エレミヤ 29:13 - 「あなたが心を尽くして私を捜すとき、あなたは私を捜し、私を見つけるでしょう。」

2. 詩篇 27:8 - 「あなたが『わたしの顔を慕い求めなさい』と言われたとき、わたしの心はあなたに言いました、『主よ、あなたの御顔をわたしは慕い求めます。

詩篇 14:3 それらはみな脇に去ってしまい、みな一緒に汚れてしまいます。善を行う者は一人もいません。いや、一人もいません。

完璧な人は誰もおらず、罪を犯していない人もいません。

1: 私たちは神に近づくよう努力し、義と正義の生活を送らなければなりません。

2: 私たちは自分自身の失敗を認識し、神の恵みによってそれらを克服するよう努力しなければなりません。

1: エペソ人への手紙 2:8-9 - あなたがたは恵みによって、信仰によって救われました。そしてそれはあなた自身からのものではありません。それは神の賜物です。行いからのものではありません。誰も誇ることがないように。

2: ローマ人への手紙 3:23 - すべての人は罪を犯しており、神の栄光を受けられないからです。

詩篇 14:4 不法行為を行う者は皆、何も知らないのですか。彼らはパンを食べるように私の民を食い尽くし、主を呼び求めません。

不法行為を行う者は神についての知識を持たず、神の民に対して破壊的です。

1: 罪の破壊的な性質

2: 神を知るか悪を知るか

1: ローマ人への手紙 6:23 - 「罪の代償は死ですが、神の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命です。」

2: エレミヤ 17:9 - 「心は何よりも欺瞞的で、ひどく邪悪です。誰がそれを知ることができますか。」

詩篇 14:5 彼らは非常に恐れていました。神は義人の世代の中にいらっしゃるからです。

正しいことを行う人は、自分たちの中におられる神に畏敬の念を抱いています。

1. 神は正しいことを行う人々とともにおられます

2. 神を畏れ、正しいことを行う

1. 箴言 14:2 正しく歩む者は主を畏れ、道を誤る者は主を軽蔑する。

2. ローマ 12:1-2 したがって、兄弟たち、神の憐れみによって、あなたがたの体を神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとしてささげること、それがあなたがたの霊的な礼拝であるようにお願いします。この世に順応するのではなく、心を一新することによって変えられなさい。そうすれば、何が神の御心なのか、何が善で、受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようになります。

詩篇 14:6 あなたがたは、貧しい者の計らいを恥じた。主が彼の避け所だからである。

貧しい人たちは他人から恥をかかされてきましたが、主は彼らの避け所です。

1. 「避難所に恥はない：神に慰めを見いだす」

2.「貧しい人の慰め：主を信頼する」

1. イザヤ書 41:10 - 「だから、恐れるな。わたしはあなたとともにいるから。狼狽することはない。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助けよう。わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 詩篇 40:17 - 「しかし、私は貧しく、困窮しています。主が私のことを思ってくださいますように。あなたは私の助けであり、救い主です。あなたは私の神です。遅らせないでください。」

詩篇 14:7 ああ、イスラエルの救いがシオンから出て来たらいいのに！主がご自分の民の捕虜を取り戻すとき、ヤコブは喜び、イスラエルは喜ぶであろう。

イスラエルの救いはシオンから来て、主が捕虜を連れ戻されるとき、ヤコブとイスラエルは喜ぶでしょう。

1. 救いの喜び: 主の救いを喜ぶ

2. 主にある希望: 主の救いを信頼する

1. イザヤ書 12:2-3 「見よ、神はわたしの救いである。わたしは信頼し、恐れない。主エホバはわたしの力であり、わたしの歌だからである。また、わたしの救いとなられる。だから、あなたがたは喜びをもって水を汲むであろう」救いの井戸から出てくるのです。」

2. ミカ書 7:7 「だから、わたしは主を仰ぎ見ます。わたしの救いの神を待ち望みます。わたしの神はわたしの声を聞いてくださいます。」

詩篇 15 篇は、神の御前に住むことを許された人々の特徴と行動を探る詩篇です。義、誠実、神の命令への従順の重要性を強調しています。

第 1 段落: 詩編作者は、神の聖なる天幕や神の聖なる丘に誰が住めるのかという問題を提起することから始めます。次に彼は、ふさわしい人の特質と行動について説明します（詩篇 15:1-2）。

第 2 段落: 詩篇作者は、正直に話すこと、中傷を避けること、他人に悪いことをしないこと、悪を軽蔑すること、主を畏れる者を敬うこと、個人を犠牲にしてでも約束を守ることなど、いくつかの義にかなった行動を強調しています (詩篇 15:3-5)。

要約すれば、

詩篇15篇のプレゼント

特徴と行動の探求

神のみもとに住むことを許された人々のうち、

正義と誠実さを不可欠な特質として強調します。

神の御前に住むことについての質問を提起することによって達成される探求を強調し、

そして、特定の行動を説明することによって達成された正義の行動を強調します。

道徳的行為の重要性を確認しながら、神の聖性を認識することに関して示された神学的考察について言及。

詩篇 15:1 主よ、だれがあなたの幕屋に住むでしょうか。あなたの聖なる丘に誰が住むでしょうか？

この箇所は、誰が主の幕屋に住むにふさわしいのか、また誰が主の聖なる丘に住むにふさわしいのかという疑問を投げかけています。

1: 主の幕屋にとどまる道

2: 神の聖なる丘に住むにふさわしい者となる

1: イザヤ書 33:14-16 - 義人は主の御前に留まり、主の聖なる丘に安全に住むでしょう。

2: ピリピ 4:8 - 最後に、兄弟たち、真実なこと、名誉あること、正しいこと、清いこと、美しいこと、称賛に値すること、優れたことがあれば、賞賛に値することがあれば、考えてください。これらのことについて。

詩篇 15:2 正しく歩み、義を行い、心の中で真実を語る者。

この箇所は、正しく歩み、正しく働き、心から真実を語る義人について語っています。

1. 心の中の真実を語る

2. 義にかなった人生を送る

1. ローマ 12:9-10 - 愛は本物であってください。悪を憎む。良いものをしっかり持ちなさい。兄弟愛をもって互いに愛し合いましょう。名誉を示すという点でお互いに勝りましょう。

2. 箴言 10:19 - 言葉が多ければ違反はつきものですが、口を制する者は賢明です。

詩篇 15:3 舌で陰口を言ったり、隣人に悪を行ったり、隣人を非難したりしない人。

他人に親切に語り、傷つけたり、悪口を言わない人は祝福されるでしょう。

1: 言葉の力 - 私たちの言葉がどのように私たちの人生に祝福をもたらしたり、呪いをもたらしたりするのか。

2: 隣人を愛してください - 周囲の人たちに優しさと理解を示します。

1: ルカ 6:31 「自分にしてもらいたいことを、他の人にもしなさい。」

2: コロサイ 4:6 「会話をいつも恵みに満ち、塩で味付けして、誰にでも答えられるようにしなさい。」

詩篇 15:4 その目には卑劣な人間が非難される。しかし彼は主を恐れる者たちを敬う。自分自身を傷つけても変わらないと誓う者。

詩編作者は、たとえ自分に不利益があるとしても、主を敬い、約束を守る人たちを称賛します。

1. 約束を守る力

2. あらゆる状況で主を敬う

1. マタイ 5:33-37 - 誓いと約束を守ることに関するイエスの教え

2. 箴言 3:1-4 あらゆる状況で主を敬うための指示

詩篇 15:5 高利貸しに金をつぎ込まず、無実の者に対して報いを受けない者。これらのことを行う者は決して動かされることはない。

義人は、他人から搾取したり不当な利益を得たりしなければ、安全を保ちます。

1. 正しい者に対する神の加護

2. 行動における義の祝福

1. 箴言 13:11 - 急いで得た富は減りますが、少しずつ集める人はそれを増やします。

2. ミカ 6:8 - おお、主はあなたに、何が良いことであるかを教えてくださいました。そして主があなたに求めておられるのは、正義を行い、親切を愛し、謙虚に神と共に歩むこと以外に何があるでしょうか？

詩篇 16 篇は、神の守りと備えに対する信頼と自信を表す詩篇です。これは詩編作者の神への献身と、導き、喜び、安全を神に頼っていることを表しています。

第 1 段落: 詩編作者は、神を避け所として信頼していることを宣言し、神を離れて良いものは何もないことを認めています。彼は主がご自身の選ばれた分であり、確実な相続財産であることを賛美します（詩篇 16:1-3）。

第 2 段落: 詩編作者は周囲の敬虔な人々に喜びを表し、偶像礼拝の習慣との関わりを一切放棄しています。彼は、たとえ夜中であっても、神は自分の分身であり、助言の源であると断言します（詩篇 16:4-7）。

第 3 段落: 詩編作者は主の臨在を喜び、主の導きと保証を認めます。彼は、神が自分をシェオルに見捨てず、神の御前で永遠の命を与えてくださると信じています(詩篇16:8-11)。

要約すれば、

詩篇十六篇のプレゼント

信頼の宣言、

そして神への献身の表現、

導き、喜び、安全を求めて神に頼ることを強調します。

神を拠り所として肯定することによって得られる信頼を強調し、

そして敬虔な交わりに対する喜びを表現することによって達成される献身を強調します。

神の御臨在における永遠の命を期待しながら神の導きを認識することに関して示された神学的考察について言及。

詩篇 16:1 神よ、私を守ってください。私はあなたに信頼を置いています。

詩編作者は神に信頼を置き、自分を守り守ってくださるよう神に懇願しています。

1. 困難な時に神を信頼する

2. 神のうちに安心感を得る

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 詩篇 56:4 - 「私はその言葉を賛美する神を、私は神を信頼します。私は恐れることはありません。肉が私に何ができるでしょうか。」

詩篇 16:2 ああ、わが魂よ、あなたは主にこう言いました、「あなたは私の主です。私の慈しみはあなたには及ばないのです。」

詩編作者は主の偉大さを振り返り、主と比べて自分が不十分であることを表明しています。

1: 主にあって喜ぶ - 私たちは神の偉大さに満足することができます

2: 自分の立場を知る - 神の前で自分の限界を認める

1: イザヤ書 40:25-26 「それでは、あなたがたはわたしを誰にたとえるのか、あるいはわたしが同等であるのか、と聖なる方は言われる。目を高く上げて見よ、これらのものを創造したのは誰か、その数によってその軍勢を引き出すのは誰か」 : 彼は力の強さから彼ら全員を名前で呼びます、彼は力が強いので、誰も失敗しません。」

2: エレミヤ 9:23-24 「主はこう言われる、『賢者はその知恵を誇ってはならない、力ある者はその力を誇ってはならない、金持ちはその富を誇ってはならない、しかし、栄光を誇る者は栄光を帰せよ』このことによって、彼はわたしを理解し、知っている、わたしは地に愛ある親切と裁きと義を行使する主である、と主は言われる、わたしはこれらのことを喜ぶからである。」

詩篇 16:3 しかし、地上にいる聖徒たちと優秀な人々にこそ、わたしは喜びを感じます。

詩編作者は、地上で優秀で聖なる人々に対する喜びを表現しています。

1. 聖性の祝福: 詩篇 16:3 の研究

2. 神に仕える喜び: 詩篇 16:3 が教えてくれること

1. 箴言 3:13-15 - 知恵を見出す者、理解を得る者は幸いである。

2. マタイ 6:33 - しかし、まず神の王国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべてあなたにも与えられるでしょう。

詩篇 16:4 彼らの悲しみは増し、他の神を急いで追いかけます。私は彼らの血の注ぎの捧げ物をささげませんし、彼らの名前を私の唇に取り上げません。

神は私たちが他の神や偶像崇拝から遠ざかることを望んでおられます。

1: 神は私たちが偽りの神々や偶像から離れ、神だけに忠実でいることを望んでいます。

2: 他の偶像に導きを求めるのではなく、神の善良さと力に焦点を当てるなら、私たちは神に忠実であり続けることができます。

1: 申命記 6:5 - あなたは心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければなりません。

2: 1 ヨハネ 5:21 - 小さな子供たちよ、偶像から身を守ってください。アーメン。

詩篇 16:5 主はわたしの相続財産とわたしの杯の一部です。あなたはわたしの運命を守ってくださいます。

神は、供給、保護、平和の究極の源です。

1: 神はすべての祝福の究極の源です。

2: あなたの必要を神に頼ってください。そうすれば神は備えてくださるでしょう。

1: マタイ 6:33 しかし、まず神の王国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべてあなたにも与えられるでしょう。

2: ピリピ 4:19 そして、私の神は、キリスト・イエスにおけるご自身の栄光の富に応じて、あなたの必要をすべて満たしてくださいます。

詩篇 16:6 このセリフは、私にとって楽しい場所にありました。はい、私には良い遺産があります。

詩編作者は自分が受け継いだ祝福に対して感謝の意を表しています。

1. 受け継いできた祝福を喜ぶ

2. 神の良い賜物に感謝する

1. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2. エペソ 1:3 - 私たちの主イエス・キリストの父なる神がほめたたえられますように。神はキリストにあって天上のすべての霊的祝福をもって私たちを祝福してくださいました。

詩篇 16:7 わたしはわたしに助言を与えてくださった主をほめたたえます。わたしの手綱は夜の季節にもわたしを導きます。

詩編作者は神の助言と教えに対して感謝しています。

1. 「主の勧告: 私たちの人生への祝福」

2.「神の夜の季節：神の導きに従って」

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. マタイ 6:9-10 - 次に次のように祈ります。「天におられる私たちの父よ、あなたの御名があがめられますように。」あなたの王国が来て、あなたの意志が天と同じように地上でも行われます。

詩篇 16:8 わたしは常に主をわたしの前に置いています。主がわたしの右におられるので、わたしは動かされることはありません。

私は主に信頼を置いていますが、主は決して私を動揺させません。

1. 私たちは主を信頼しなければなりません。そうすれば主は私たちをあらゆる危害から守ってくださいます。

2. 主への信仰を持ち、主に頼ることで私たちは安全に保たれます。

1. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解力に頼らないでください。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

詩篇 16:9 それゆえ、わたしの心は喜び、わたしの栄光は喜びます。わたしの肉体も希望のうちに休むでしょう。

ダビデは主にあって喜びと希望を表します。

1. 困難な時代に喜びと希望を見つける

2. 主にあって抱いている希望に感謝する

1. ローマ人への手紙 5:2-5 - 私たちは神の栄光を期待して喜びます。

2. ピリピ 4:4-7 - いつも主にあって喜びなさい

詩篇 16:10 あなたは私の魂を地獄に置き去りにしないでしょう。また、あなたはあなたの聖なる者に腐敗を見ることを許したくありません。

神は私たちを死の力、さらには永遠の死から守ってくださいます。

1: どんなに悲惨な状況であっても、神は私たちの魂を死の中に置き去りにすることはないので、私たちは神を信じることができます。

2: 私たちは聖なる方の力を信頼できます。なぜなら、聖なる方は決して腐敗が私たちを襲うことを許さないからです。

1: イザヤ書 26:19 - あなたの死人は生きます。彼らの体は立ち上がるだろう。塵の中に住む者よ、目覚めて喜びを歌え！あなたの露は光の露であり、地球は死者を生み出すからです。

2: ヨハネ 11:25-26 - イエスは彼女に、「わたしは復活であり、命である」と言われました。わたしを信じる者は死んでも生き、生きていてわたしを信じる者は決して死ぬことはない。

詩篇 16:11 あなたは私に人生の道を示してくださいます。あなたの御前には喜びが満ちています。あなたの右手には永遠の楽しみがあります。

神は私たちを正しい道に導き、神の臨在の中で永遠に喜びと楽しみを与えてくださいます。

1. 主の御前における喜びと喜び

2. 神の意志の中で人生の道を見つける

1. マタイ 6:33 - しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてがあなたに加えられるでしょう。

2. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

詩篇 17 篇は、神の守りと敵からの解放を求めるダビデの祈りです。この詩篇作者は神の義に対する確信とその正しさの訴えを明らかにしています。

第 1 段落: 詩編作者はまず神に訴え、祈りを聞いていただき、ご自身の義なる大義を考慮していただくよう求めます。彼は神の裁きへの信頼を表明し、自分の心と行動を吟味するよう神に求めています(詩篇17:1-3)。

第 2 段落: 詩編作者は、自分に危害を加えようとする敵の行動について説明しています。彼は神のご加護を懇願し、自分を神の瞳に喩え、神の翼の下に避難することを求めます(詩篇17:4-9)。

第 3 段落: 詩編作者は神に立ち上がって敵に立ち向かうよう求めています。彼は神の義に対する確信を表明し、目が覚めたら義の中で神の顔を見るだろうと断言します(詩篇17:10-15)。

要約すれば、

詩篇十七篇のプレゼント

守護の祈り、

そして、罪の償いを求める嘆願書、

神の義への信頼を強調します。

神の注意を求めることによって達成される祈りを強調し、

そして神の裁きに対する信頼を表明することによって得られる信頼を強調します。

神の御顔を義のうちに見ることを期待しながら神の保護を認識することに関して示された神学的考察について言及。

詩篇 17:1 主よ、正しい声を聞いてください、私の叫びに耳を傾けてください、偽りの唇から出ない私の祈りに耳を傾けてください。

詩編作者は、誠実で正直な口から出る叫びと祈りを聞いてくださるよう神に願います。

1: 神は私たちが正直で誠実な願いを持って神の御前に来ることを望んでおられます。

2: 神は私たちの叫びや祈りを聞く用意があり、真の心に応えてくださいます。

1: ヤコブ 5:16 - 「ですから、互いに罪を告白し、いやされるようにお互いのために祈りなさい。義人の祈りは力強く、効果的です。」

2: 詩篇 66:18 - 「もし私が心の中で罪を大切にしていたら、主は聞いてくださらなかっただろう。」

詩篇 17:2 私の宣告があなたの御前から発せられますように。あなたの目に等しいものを見させてください。

詩編作者は神に正しく公平に裁いてくださるよう求めています。

1. 正義の裁判官 – 神の正義が何よりも重要であること、そしてなぜ私たちは神に裁かれることを信頼すべきなのか。

2. 正義を求める - 正義を求めることがなぜ重要なのか、そして公正な判断を求めて神を信頼する方法。

1. 詩篇 19:9、主への畏れは清く、永遠に続く。主の規則は真実であり、完全に義です。

2. 箴言 21:3、義と正義を行うことは、犠牲を払うことよりも主に受け入れられます。

詩篇 17:3 あなたは私の心を証明してくださいました。あなたは夜に私を訪れました。あなたは私を試しましたが、何も見つからないでしょう。私の口は罪を犯さないように努めています。

詩編作者は、神が彼を試し、忠実であることが判明したことを明らかにしています。

1. 忠実に堅く立つ: 詩篇 17:3 の研究

2. 神の試練の場: 信者の人生における試練と誘惑

1. ヤコブ 1:2-4 - 兄弟たち、さまざまな種類の試練に遭遇したとき、それをすべて喜びと考えてください。なぜなら、信仰の試みが堅実さを生み出すことをあなたは知っているからです。

2. ペテロ第一 1:7 - それは、火で試されても朽ちる金よりも貴重な、試された信仰の真偽が、イエス・キリストの啓示の時に賞賛と栄光と栄誉をもたらすことが分かるためです。

詩篇 17:4 人の業に関して、あなたのくちびるの言葉によって、私は破壊者の道から私を守りました。

詩編作者は、神の唇の言葉によって滅びの道から遠ざけることができると信じています。

1. 神の言葉を信頼することは人を滅びから遠ざけるでしょう

2. 私たちを守る神の言葉の力

1. イザヤ書 55:11 わたしの口から出るわたしの言葉もそのとおりである。それは空になって私に戻ってくることはなく、私の目的を達成し、私がそれを送った目的を達成するでしょう。

2. ヨハネ 14:23-24 イエスは答えられた、「もしわたしを愛する人がいるなら、その人はわたしの言葉を守ります。そしてわたしの父もその人を愛し、わたしたちはその人のところに来て、その人とともに家を作ります。」私を愛さない人は私の言葉を守りません。そして、あなたが聞いている言葉は私の言葉ではなく、私を遣わした父の言葉です。

詩篇 17:5 私の足音が踏み外さないように、あなたの道を歩むのを支えてください。

詩編作者は神に自分の歩みを導き、足を滑らせないようにと願います。

1. 揺るぎない信仰: 困難な時に神を信頼することの価値

2. 神による導きと守りを信頼する

1. 箴言 3:5-6 「心を尽くして主に信頼し、自分の理解力に頼ってはならない。すべての道において主に従いなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださる。」

2. イザヤ書 30:21 「右に曲がっても左に曲がっても、あなたの耳には後ろから『これが道だ、そこを歩きなさい』という声が聞こえる。

詩篇 17:6 わたしはあなたを呼びました、神よ、あなたはわたしの声を聞いてくださいます。あなたの耳をわたしに傾けて、わたしの言葉を聞いてください。

神は喜んで私たちの祈りを聞き、答えてくださいます。

1: 神はあなたの祈りを聞き、答えてくださいます

2: 祈りは神とのコミュニケーション手段です

1: ヤコブ 5:16 - 「義人の祈りは、大きな力を持って働きます。」

2: 1 ヨハネ 5:14-15 「そして、これが私たちが神に対して抱いている確信です。私たちが神の御心に従って何かを求めるなら、神は私たちの言うことを聞いてくださるということです。そして、私たちが求めることは何でも神が聞いてくださるということを私たちが知っているなら、私たちはそれを知っています」私たちが彼に求めていた要望があることを。」

詩篇 17:7 あなたの驚くべき慈しみを示してください、おお、あなたに信頼を寄せる人々を、反抗する者たちからあなたの右の手で救ってくださるあなた。

神の慈愛は素晴らしく、神を信頼する者を敵対する者から救います。

1. 逆境の中でも信仰に生きる

2. 神の愛と慈悲の力

1. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. 詩篇 57:1 - 神よ、私を憐れんでください。私の魂はあなたの中に避難しています。あなたの翼の影に私は避難します、破壊の嵐が通り過ぎるまで。

詩篇 17:8 わたしを目の前に保ち、あなたの翼の影の下にわたしを隠してください。

1. 神の加護を知ることの美しさ

2. 神の避難所を受け入れる特権

1. 詩篇 91:4、「彼はあなたを羽で覆い、その翼の下にあなたは避難所を見出すであろう。」

2. イザヤ書 40:11、「彼は羊飼いのように羊の群れを飼い、小羊を腕に集め、自分の心に近づける。」

詩篇 17:9 わたしを圧迫する悪しき者たちから、わたしを取り囲む恐ろしい敵たちから。

詩編作者は、自分を取り囲む抑圧者や恐ろしい敵からの保護を神に求めています。

1. 苦難の時の祈りの力

2. 危険に直面したときの神の加護

1. マタイ 7:7-8 - 「求めなさい、そうすれば与えられます。捜しなさい、そうすれば見つかります。門をたたきなさい、そうすれば開かれます。だれでも求める者は得、捜す者は見つけ、そして門をたたく者には開かれるであろう。」

2. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

詩篇 17:10 彼らは自分の脂肪に包まれており、その口では誇らしげに話します。

人々は自分の富と繁栄に囲まれているにもかかわらず、誇らしげに話します。

1. 高慢は倒れる前に起こる - 箴言 16:18

2. 富ははかないものです - ヤコブ 1:10-11

1. 箴言 28:25 - 高慢な心の者は争いを引き起こす。しかし、主に信頼する者は太る。

2. 伝道者の書 5:13-14 - 私が太陽の下で見たひどい悪があります。それは、所有者のために、彼らを傷つけるまで保管されている富です。しかし、それらの富は悪しき苦しみによって失われます。そして彼は息子を産みますが、彼の手には何もありません。

詩篇 17:11 彼らは今、私たちの歩みを取り囲み、目を地にかがめています。

詩編作者は敵に囲まれています。

1: 敵に落胆しないでください。

2: 私たちは主に避難することができます。

1: 詩篇 18:2 「主はわたしの岩、わたしの砦、わたしの救い主、わたしの神、わたしの力、わたしが信頼する者、わたしの締めくくり、わたしの救いの角、わたしの高い塔。」

2: イザヤ書 41:10 「恐れるな。わたしはあなたとともにいるから、落胆しないでください。わたしはあなたの神だからです。わたしはあなたを強めます。そうです、わたしはあなたを助けます。そうです、わたしは右手であなたを支えます。」私の正義。」

詩篇 17:12 獲物を貪る獅子のように、また、秘密の場所に潜む若い獅子のように。

詩編作者は神の敵を、獲物に飢え、人知れず潜んでいるライオンに例えています。

1. 神の敵は強力で狡猾ですが、神はもっと強いです。

2. 常に警戒し、敵の計画に備えてください。

1. エペソ人への手紙 6:10-12 - 最後に、主とその偉大な力において強くなりましょう。神の完全な武具を身に着けて、悪魔の計画に立ち向かうことができます。

2. ペテロ第一 5:8 - 注意深く、冷静な心を持ちなさい。あなたの敵である悪魔は、ほえるライオンのように、食いつくべき者を探して歩き回っています。

詩篇 17:13 主よ、立ち上がって、彼を失望させ、彼を打ち倒してください。私の魂を悪者から救い出してください、それがあなたの剣です。

詩編作者は主に、立ち上がって悪者を失望させ、彼らから自分の魂を救い出してくださいと懇願します。

1. 祈りの力: 悪からの解放を嘆願する方法

2. 詩編作者の信仰: 圧制者からの保護を神に信頼する

1. イザヤ書 54:17 - 「あなたに対して作られた武器は栄えません。そして、裁きであなたに向かって立ち上がるすべての舌をあなたは罪に定めなければなりません。これは主の僕たちの遺産であり、彼らの義はわたしのものです。主は言われる。」

2. ローマ人への手紙 8:31 - 「それでは、これらのことについて何と言えばよいでしょうか。神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか。」

詩篇 17:14 主よ、あなたの手である人々から、世の人々から、この世で自分の分を与えられ、あなたはその腹をあなたの隠した宝で満たしてくださいます。彼らは子供たちでいっぱいで、残りの部分を残します彼らの赤ちゃんに物質を与えます。

主は世の人々に備えてあり、彼らはこの世で自分の取り分を持ち、神の隠された宝で満たされ、子供に恵まれ、残りの富を子供たちに残します。

1. 主の備え: 神の祝福に頼る方法

2. 子育ての喜び: 信仰の遺産を残す

1. マタイ 6:33 - しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてのものはあなたに加えられるでしょう。

2. 申命記 28:2 - そして、もしあなたがあなたの神、主の声に従うなら、これらすべての祝福があなたに降りかかり、あなたを襲うでしょう。

詩篇 17:15 私は、あなたの義の顔を見て、目が覚めると、あなたの似姿に満足します。

私は義にかなった神の顔を見て満足します。

1. 神を知る喜び

2. 神聖さへの満足

1. ローマ 8:28-29 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。神は、多くの兄弟姉妹の間で長子となるために、御子の似姿にされることをあらかじめ予知されていたからです。

2. マタイ 5:8 - 心の純粋な人たちは幸いです、彼らは神を見るでしょう。

詩篇 18 篇は、神の救いと守りに対する感謝と賛美の詩篇です。それは、詩編作者の敵に対する神の力、忠実さ、勝利を祝います。

第 1 段落: 詩編作者は、彼の強さ、岩、砦、救出者である主への愛を宣言することから始まります。彼は、苦悩の中で神に呼びかけ、敵から救われた様子を語っています（詩篇 18:1-3）。

第 2 段落: 詩編作者は、神が彼に代わって力強く介入してくださったことを生き生きと描写しています。彼は、地震や雷雨などの激動の自然現象を、敵に対する神の怒りの表れであると説明しています（詩篇 18:4-15）。

第 3 段落: 詩編作者は、神がどのようにして自分を敵の手から救ってくださったかを語ります。彼は、神に対する喜びと契約への忠実さのゆえに、神が彼を救い出したことを強調しています（詩篇 18:16-29）。

第 4 段落: 詩編作者は、神に力を与え、敵に打ち勝つことを可能にしてくださった神を賛美します。彼は、どんな困難にも打ち勝つことができるのは神の助けによることを認めています（詩篇 18:30-45）。

第 5 段落: 詩編作者は、彼に復讐し、敵から救い出し、油そそがれた者に確固たる愛を示される主への賛美の宣言で終わります (詩編 18:46-50)。

要約すれば、

詩篇18篇のプレゼント

感謝の歌、

そして神の解放の祝賀、

神の力、忠実さ、勝利を強調します。

主への愛を宣言することによって得られる感謝の気持ちを強調し、

そして、超自然的な現象を生き生きと描写することによって達成される神の介入を強調します。

神の力への信頼を認めつつ、神の救いを認識することに関して示された神学的考察について言及。

詩篇 18:1 主よ、私の力よ、私はあなたを愛します。

この聖句は、私たちの力となってくださった主への愛と感謝を表現する内容です。

1. 「神を私たちの力とみなす」

2.「主への感謝を生きる」

1. イザヤ書 40:29-31 - 神は気弱な者に力を与え、力のない者に力を与えます。

2. コリント人への第二の手紙 12:9-10 - 私の力は弱さの中で完全に発揮されるので、私の恵みはあなたに十分です。

詩篇 18:2 主は私の岩、私の要塞、そして私を救い出す者です。私の神、私の強さ、私は誰を信頼します。私のバックラー、私の救いの角、そして私の高い塔。

詩編作者は、神への信頼を岩、要塞、強さ、救出者、座屈者、救いの角、高い塔として表現しています。

1. 神は私たちの岩です：困難な時に力を見つける

2. 救いの角笛：神の無限の愛と守り

1. イザヤ書 26:4 - 永遠に主を信頼しなさい。主なる神において、あなたは永遠の岩を持っているからです。

2. ローマ人への手紙 10:13 - 主の御名を呼び求める者は皆救われるからです。

詩篇 18:3 わたしは賛美に値する主を呼び求めます。そうすればわたしは敵から救われます。

主は称賛に値するお方であり、私たちを敵から救ってくださいます。

1. 主は称賛に値するお方です: 神に喜ばれる人生を送る方法

2. 敵からの神の守り：主の力に頼る

1. ヨハネ 3:16-17 - 神は、ご自分の独り子をお与えになったほどに世を愛されました。それは、彼を信じる者が一人も滅びず、永遠の命を持つためです。神が御子を世に遣わされたのは、世を非難するためではなく、御子を通して世を救うためだったからです。

2. ローマ 8:31 - それでは、これらのことに答えて何と言えばよいでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？

詩篇 18:4 死の悲しみが私を包み込み、不敬虔な人々の洪水が私を恐れさせました。

詩編作者は死に囲まれ、不敬虔な人々の脅威にさらされていました。

1. 神は私たちの守護者です: 困難な時代のただ中で主にあって慰めを受ける

2. 恐怖の力とそれを克服する方法

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 申命記 31:8 - 「あなたの前に行かれるのは主です。主はあなたとともにおられます。あなたを離れず、見捨てられません。恐れたり落胆したりしてはなりません。」

詩篇 18:5 地獄の悲しみが私を取り囲み、死の罠が私を妨げました。

この一節は死の危険と地獄の苦しみについて語っています。

1.「死の危険」

2.「地獄の恐怖」

1. ローマ 6:23 - 罪の報酬は死だからです。しかし神の賜物は、私たちの主イエス・キリストによる永遠の命です。

2. ペテロ第一 3:18 - なぜなら、キリストも、義なる者が不正な者のためにかつて罪のために苦しみ、私たちを神のもとに導くためであり、肉においては死に処せられましたが、御霊によって生かされたからです。

詩篇 18:6 苦しみの中で、私は主を呼び、私の神に叫びました。主は神殿から私の声を聞き、私の叫びは彼の前に、そして彼の耳にも届きました。

神はご自分の民の叫びを聞き、彼らの祈りに答えられます。

1. 聞いてもらうこと：神の民に対する神の憐れみと配慮

2. 苦悩と救出：神のタイミングを信頼することを学ぶ

1. イザヤ書 40:31 - 「しかし、主を待ち望む者たちは力を新たにし、鷲のように翼を広げて乗り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

2. ヤコブ 5:16 - 「互いに自分の過ちを告白し、癒されるように互いに祈りなさい。義人の熱心な祈りは効果的です。」

詩篇 18:7 そのとき、地は揺れ、震えた。彼が激怒したため、丘の基礎も動き、揺れました。

神の怒りは地を震わせ、丘の基礎を動かしました。

1: 神の怒りは強力なので、軽視すべきではありません。

2: たとえ神の怒りが強いとしても、それは私たちへの愛から行われます。

1: ローマ人への手紙 12:19 - 復讐はわたしにある、わたしが報復する、と主は言われる。

2: 箴言 16:32 - 力強いよりも忍耐強い方が良い。都市を征服するよりも自制心を持った方が良い。

詩篇 18:8 彼の鼻からは煙が立ち上り、彼の口からは火が燃え上がり、それによって石炭が燃え上がりました。

神の臨在は、煙と火が神の口と鼻孔から出て石炭に火をつけるという力強い描写で描写されています。

1. 神の臨在は強力な力です

2. 神の臨在の火

1. 出エジプト記 3:2-4 - 燃える茂み

2. イザヤ書 30:27-33 - 主の栄光ある臨在

詩篇 18:9 彼はまた天をかがめ、降りてきた。すると彼の足下は闇だった。

神は天から降臨し、その下には闇がありました。

1. 神の威厳と力：天から降臨

2. 神の光 闇を貫く

1. イザヤ書 40:22-23 (神は地球の円の上に王座に座し、その民はバッタのようです。神は天蓋のように天を広げ、住む天幕のように広げます。)

2. ヨブ 22:14 (厚い雲が彼を包み込み、彼は見えなくなり、彼は天の丸天井の上を歩きます。)

詩篇 18:10 そして彼はケルビムに乗って飛びました。そうです、彼は風の翼に乗って飛んだのです。

詩篇 18:10 には、神がケルブに乗り、風の翼に乗って飛んでいる様子が描かれています。

1. 神の力と威厳: 詩篇 18:10 から神性を理解する

2. 聖霊の風：私たちの生活の中で神の力を体験する

1. イザヤ書 40:28-31 - あなたは知らなかったのですか？聞いたことはありませんか？主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は気を失ったり、疲れたりすることはありません。彼の理解は探ることができない。彼は気弱な者に力を与え、力のない者に力を与えます。若者でさえ気を失い、疲れ果て、若者は疲れ果てて倒れるでしょう。しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のような翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。彼らは歩いて気を失うことはない。

2. 使徒 2:2-4 - すると突然、激しい風のような音が天から聞こえ、彼らが座っていた家全体がその音で満たされました。そして、火のように分かれた舌が彼らに現れ、それぞれの上に止まりました。そして、彼らはみな聖霊に満たされ、御霊の言葉どおりに他の言語で話し始めました。

詩篇 18:11 神は闇を秘密の場所とした。彼の周りのパビリオンは暗い水と厚い空の雲でした。

彼は暗闇の中で秘密の避難場所を見つけた。

1. 神の加護による慰め

2. 神の翼の影で安全を見つける

1. 詩篇 91:1-2 「いと高き方の避難所に住む者は全能者の陰にとどまる。わたしは主に言います、わたしの避け所であり、わたしの砦であり、わたしが信頼するわたしの神です。」

2. 詩篇 57:1 「神よ、私を憐れんでください。私の魂はあなたの中に避難します。滅びの嵐が過ぎ去るまで、私はあなたの翼の陰に避難します。」

詩篇 18:12 彼の目の前の明るさで、彼の厚い雲が通り過ぎ、石と火の炭が降ってきました。

神の輝きは、厚い雲、雹、そして火の石炭を消し去りました。

1. 神の素晴らしさ: あらゆる状況で光を見る。

2. 神の力: 私たちの創造者がどのように山を動かすか。

1. イザヤ書 40:26 - 神は星の数を決め、それぞれを名前で呼びます。

2. 詩篇 29:3-9 - 主の声は水の上に響きます。栄光の神、主よ、多くの水の上に雷鳴がとどろきます。

詩篇 18:13 主も天に雷鳴をとどろかせ、いと高き方はその声をあげられた。雹石と火の石炭。

主は天に雷鳴がとどろき、雹石や火の炭によってご自分の力を実証されました。

1. 神の力と威厳

2. 神の力に対する私たちの反応は私たちの生活にどのような影響を与えるべきか

1. 詩篇 29:3-9

2. ヘブライ人への手紙 12:25-29

詩篇 18:14 そうです、彼は矢を放って、それを散らしました。そして彼は稲妻を放ち、彼らを当惑させた。

神はご自身の力を用いて私たちを守り、人生を導きます。

1: 神の強さは、あらゆる困難から私たちを守ってくれます。

2: 神の強さは私たちに人生を最大限に生きる道を示します。

1: イザヤ書 40:31 「しかし、主に望みを持つ者は力を新たにする。彼らは鷲のように翼を広げ、走っても疲れず、歩いても弱らない。」

2: ヘブライ人への手紙 11:1 「信仰とは、私たちが望んでいることに対する確信であり、目に見えないものについての確信です。」

詩篇 18:15 そのとき、主よ、あなたの叱責によって、水の水路が見られ、あなたの鼻孔の息の爆発によって世界の基礎が発見されました。

主は鼻孔からの爆発によって水路と世界の基礎を明らかにされました。

1. 創造の中で明らかにされた主の力

2. 自然に対する神の荘厳な権威

1. 詩篇 19:1 天は神の栄光を宣言します。そして大空には彼の手仕事が展示されています。

2. ヨブ 26:7 彼は空いた場所の上に北を伸ばし、何もないところに地をぶら下げます。

詩篇 18:16 神は上から遣わし、私を連れて行き、多くの水の中から私を引き上げました。

神は詩編作者を危険と困難から救い出しました。

1. 私たちが神を信頼するなら、神は私たちを苦難から救ってくださいます。

2. 神は私たちの避け所であり、困難なときの力です。

1. 詩篇 34:18 「主は心の打ち砕かれた者に近づき、心の打ちひしがれた者を救われる。」

2. イザヤ書 43:2 「あなたが水の中を通るとき、わたしはあなたとともにいます。あなたが川を通るとき、川はあなたを押し寄せることはありません。あなたが火の中を歩くとき、あなたは焼かれることはありません。炎はあなたを炎上させることはありません。」

詩篇 18:17 神は、私の強い敵と私を憎む者たちから私を救ってくださいました。彼らは私には強すぎたからです。

彼は強すぎる敵から救われました。

1. 敵がどれほど強いかに関係なく、神は常に私たちを敵から守ってくださいます。

2. 私たちは、神が圧倒的な困難から救ってくださると信頼できます。

1. ローマ 8:31 - では、これらのことについて何と言うでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？

2. イザヤ書 41:10 - 恐れるな。わたしはあなたとともにいるのですから、がっかりしないでください。私はあなたの神だから、私はあなたを強めます。はい、私はあなたを助けます。そうだ、私は私の義の右手であなたを支えます。

詩篇 18:18 私の災いの日、彼らは私を妨げました。しかし、主が私を守ってくださいました。

神は困難な時に私たちを守ってくださいます。

1: 主は私たちの避け所です - 詩篇 18:18

2: 主に信頼する - 箴言 3:5-6

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 詩篇 46:1 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に今もいる助けです。」

詩篇 18:19 彼は私をまた広い場所に連れ出しました。彼は私を喜んでくれたので、私を救ってくれました。

神は詩篇作者を喜んでいたので、彼を危険から救い出しました。

1. 神の愛: 無条件の祝福

2. 主の保護を喜ぶ

1. ローマ 5:8 - しかし、神はこの点で私たちに対するご自身の愛を明らかにしています。私たちがまだ罪人であったとき、キリストは私たちのために死んでくださいました。

2. ヨハネ 3:16 - 神は、ご自分の独り子をお与えになったほどに、世を愛されました。それは、彼を信じる者が一人も滅びず、永遠の命を持つためです。

詩篇 18:20 主は私の義に応じて私に報いを与えてくださいました。私の手の清潔さに応じて、彼は私に報いてくれたのでしょう。

神は私たちの義と手の清さに対して報いてくださいます。

1. 神の正義: 主は義にどのように報われるか

2. 手を清潔に保つ: 聖性への呼びかけ

1. イザヤ書 1:17 - 善を行うことを学びなさい。正義を求め、抑圧を正す。父親のいない人々に正義をもたらし、未亡人の大義を訴えます。

2. イザヤ書 32:17 - そして義の結果は平和であり、義、静けさ、信頼の結果は永遠に続きます。

詩篇 18:21 私は主の道を守り、邪悪にも私の神から離れなかった。

詩編作者は神に忠実であり、神の道に従うことを宣言しています。

1. 主にとどまる: 忠実の道を歩み続ける

2. 神への忠実さ: 報われ、祝福される

1. コリント人への第二の手紙 5:7 私たちは目に見えるものではなく、信仰によって歩むからです。

2. ヘブライ 11:6 また、信仰がなければ神を喜ばせることは不可能です。なぜなら、神のもとに来る人は誰でも、神が存在し、神が熱心に求める者たちに報いてくださることを信じなければならないからです。

詩篇 18:22 なぜなら、彼の裁きはすべて私の前にあったのに、私は彼の掟を私から遠ざけなかったからです。

詩篇 18:22 のこの聖句は、私たちが従うべき神の正義と神の律法を強調しています。

1. 神の正義: 詩篇 18:22 の研究

2. 神の律法に従う: 詩篇 18:22 の命令

1. テモテ第二 3:16-17 - 聖書はすべて神によって吹き出されたものであり、教え、戒め、矯正し、義を訓練するのに有益です。

2. 申命記 10:12-13 - あなたの神、主があなたに求めておられることは、あなたの神、主を畏れ、主の道をすべて歩むこと、主を愛すること、心を尽くしてあなたの神、主に仕えること以外にありません。あなたの魂のすべてを。

詩篇 18:23 私も神の前に正しく、自分の咎を避けました。

この聖句は、罪を避け、神の前に義にかなった生活を送るよう努めることの重要性を強調しています。

1. 正しく生きる力

2. 罪から身を守ることの祝福

1. ローマ 6:12-15 - ですから、死ぬべきからだを罪が支配して、その欲望に従わないようにしてください。

2. マタイ 5:8 - 心の清い人たちは幸いです、彼らは神を見るでしょう。

詩篇 18:24 それゆえ、主は私の義に応じて、また神の目に映る私の手の清さに応じて、私に報いてくださいました。

神は私たちの義と行動の純度に応じて、私たちに報いてくださいます。

1. 主の目に正しく清くありなさい

2. 正しいことを行うと神から報われる

1. エペソ 6:1-4 - 子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことだからです。あなたの父と母を敬え、これが約束を伴う第一の戒めです。そうすれば、あなたはうまくいき、地上で長生きできるようになります。

2. マタイ 6:33 - しかし、まず神の王国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべてあなたにも与えられるでしょう。

詩篇 18:25 あなたは憐れみ深い者たちとともに、自分自身を憐れみ深く見せてくださいます。正しい人と一緒にいると、あなたは自分が正しいことを示すでしょう。

神は、誰であろうと、すべての人に憐れみと義を示します。

1. 慈悲の力: すべてに対する神の愛

2. 義と正義: 人類に対する神の基準

1. マタイ 5:7 - 「憐れみ深い人たちは幸いです、彼らは憐れみを受けるでしょう」

2. ローマ人への手紙 2:6-11 - 「神は各人の行いに応じて報いてくださいます。」

詩篇 18:26 あなたは清い者たちとともに、自分自身の清さを示しましょう。そして、あなたは臆病な人と一緒に、自分自身を臆病に見せます。

神は聖であり、私たちに純粋さを期待されています。

1. 神の神聖さと私たちの純粋さの追求

2. 神との関係に対する私たちの行動の影響

1. イザヤ書 6:1-3

2. エペソ人への手紙 5:11-13

詩篇 18:27 あなたは苦しむ民を救ってくださいます。しかし、それは高い外観を低下させます。

神は苦しむ人々を救いますが、誇りを持つ人々を謙虚にします。

1. 高慢は罰される - 箴言 16:18

2. 神は苦しむ者の避難所である - 詩篇 46:1

1. 箴言 16:18 – 高慢は滅びの前にあり、高慢な精神は堕落の前にあります。

2. 詩篇 46:1 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。

詩篇 18:28 あなたは私のろうそくに火を灯してくださいます。私の神、主は私の暗闇を照らしてくださいます。

神は光を求める人々の暗闇を照らしてくださいます。

1. 神の光: 世界の闇を克服する

2. 主の照らしを求める：人生の暗闇から自分を解放する

1. 詩篇 18:28 - 「あなたは私のろうそくに火を灯してくださいます。私の神、主は私の暗闇を照らしてくださいます。」

2. ヨハネ 8:12 - 「イエスは再び彼らに言われた、『わたしは世の光である。わたしに従う者は暗闇の中を歩むことがなく、命の光を持つであろう。』

詩篇 18:29 あなたによって、私は軍隊を駆け抜けました。そして神様にかけて、私は壁を飛び越えました。

詩篇 18:29 は神の力と保護を称賛し、神の助けがあれば軍隊を駆け抜け、壁を飛び越えることができると宣言しています。

1. 神への信仰: あらゆる障害を克服する方法

2. 神の力: 困難な時の励ましの源

1. ヘブライ 11:1 - 「さて、信仰は、望まれている事柄の本質であり、目に見えない事柄の証拠です。」

2. 歴代誌第二 32:7 - 「強く勇敢でありなさい。アッシリアの王の前でも、彼と一緒にいるすべての群衆の前でも、恐れたり落胆したりしてはなりません。彼よりも私たちの方が多いからです。」

詩篇 18:30 神に関して言えば、その道は完全です。主の言葉は試みられます。神はご自分を信頼するすべての者を屈服させる者です。

神の道は完全かつ真実であり、神を信頼するすべての人にとって神は盾です。

1: 神を信じるとき、私たちは神が守ってくださると信頼することができます。

2: 神の道は完全かつ真実であり、私たちは危害から守ってくれる神に頼ることができます。

1: ローマ人への手紙 8:28 そして、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2: イザヤ書 41:10 恐れるな。わたしはあなたとともにいるのですから、がっかりしないでください。私はあなたの神だから、私はあなたを強めます。はい、私はあなたを助けます。そうだ、私は私の義の右手であなたを支えます。

詩篇 18:31 主以外に神とは誰ですか。あるいは、私たちの神以外に誰が岩なのでしょうか？

詩篇 18:31 のこの一節は、神の力と人類を救う神の能力について語っています。

1. 私たちの神の揺るぎない力

2. 主のみによる救い

1. 詩篇 62:7、私の救いと私の栄光は神にあります。私の強さの岩、そして私の避け所は神にあります。

2. イザヤ書 12:2、見よ、神は私の救いです。私は信頼し、恐れません。主エホバは私の力であり、私の歌だからです。彼は私の救いにもなりました。

詩篇 18:32 神は私を力で包み、私の道を完全なものにしてくださいます。

神は私たちを強め、完璧な道に導いてくださいます。

1. 神の強さは完全です - 詩篇 18:32

2. 完全な道 - 詩篇 18:32

1. コリント人への第二の手紙 12:9-10 - 「わたしの力は弱さの中で完全に発揮されるので、わたしの恵みはあなたに十分です。」

2. エペソ人への手紙 3:16-20 - 「それは、主の栄光の富に応じて、あなたの内なる御霊によって力によって強められることを主が与えてくださるためです。」

詩篇 18:33 神は私の足を後ろ足のようにし、私を高い所に据えてくださいます。

神はご自分の民が困難な道を歩み、より高い所に登れるよう力を与えられます。

1. 主の強さ: 神は私たちに新たな高みへ登る力を与えてくださる

2. 困難な道で主の力と導きを頼りにするにはどうすればよいか

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. ヘブライ 12:1-2 - ですから、私たちはこれほど大勢の証人たちに囲まれているのですから、妨げとなるすべてのものと、いとも簡単に絡まる罪を捨て去ろうではありませんか。そして、信仰の先駆者であり完成者であるイエスを見つめながら、私たちのために示されたレースを粘り強く走り抜けましょう。目の前に与えられた喜びのために、彼は十字架に耐え、その恥を軽蔑し、神の御座の右に座った。

詩篇 18:34 神は私の手に戦争を教え、その結果、鋼鉄の弓が私の腕で砕かれます。

神はご自分の民に、たとえ鋼鉄製の武器を使ってでも敵と戦うよう教え、力を与えられます。

1. 神の力: 神の強さはどのようにしてどんな武器にも打ち勝つことができるのか

2. 信仰の戦い: 信仰を通じてどうすれば敵に勝利できるか

1. 申命記 20:1 - 「敵と戦いに出かけ、自分よりも多くの馬や戦車や民を見ても、恐れるな。あなたを育てたあなたの神、主があなたとともにおられるからである」エジプトの地から。」

2. 箴言 21:31 - 「馬は戦いの日に備えられているが、勝利は主からのものである。」

詩篇 18:35 あなたはまた、あなたの救いの盾を私に与えてくださいました。あなたの右手は私を支え、あなたの優しさは私を偉大にしてくれました。

神の救いの盾と右手が私たちを支え、神の優しさが私たちを偉大にしてくれました。

1: 神の保護と力は常に存在します

2: 神の優しさの力

1: エペソ人への手紙 2:8-9 - あなたがたは恵みによって信仰によって救われたからです。そして、これはあなた自身の行いではありません。それは神の賜物であり、誰も誇ることができないように、行いの結果ではありません。

2: ローマ人への手紙 8:31 - それでは、これらのことについて何と言うでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？

詩篇 18:36 あなたは私の足を滑らせないように、私の足跡を私の下に広げてくださいました。

神は私たちが信仰を堅く保つことができるように私たちを安定させてくださいます。

1. 神の強さ: 全能の父が困難な時代にどのように私たちを支えてくださるか

2. 主にある安心感を見つける: なぜ私たちは揺るぎない信仰を神に頼ることができるのか

1. 詩篇 18:36

2. ヘブライ 13:8 - イエス・キリストは、昨日も今日も永遠に同じです。

詩篇 18:37 わたしは敵を追いかけ、彼らに追いつきました。彼らが焼き尽くされるまで、私は再び向きを変えませんでした。

詩編作者は敵を追いかけ、彼らが焼き尽くされるまで止まらなかった。

1.「追求の力：神に従って敵を追う」

2. 「しっかりと立つ：敵に打ち勝つ神の力を信頼する」

1. ローマ 8:37-39 - いいえ、これらすべてのことにおいて、私たちを愛してくださった神によって、私たちは征服者以上の存在です。なぜなら、死も生も、天使も悪魔も、現在も未来も、いかなる力も、高さも深さも、その他すべての被造物のいかなるものも、私たちを神の愛から引き離すことはできないと私は確信しているからです。私たちの主キリスト・イエスのうちにあるのです。

2. エペソ 6:10-13 - 最後に、主とその偉大な力において強くなりましょう。神の完全な武具を身に着けて、悪魔の計画に立ち向かうことができます。なぜなら、私たちの闘いは血肉に対するものではなく、支配者に対するもの、権威に対するもの、この闇の世界の権力に対するもの、そして天上の領域における悪の霊的勢力に対するものだからです。したがって、神の武具を身に着けなさい。そうすれば、悪の日が来たときに、自分の立場をしっかりと確立し、すべてを終えた後に立ち上がることができるでしょう。

詩篇 18:38 わたしが彼らを傷つけたので、彼らは立ち上がることができなくなり、彼らはわたしの足の下に倒れた。

詩篇 18:38 は、敵を傷つけて打ち破り、敵が立ち上がれず完全に神の足の下に置かれるようにする神の力について語っています。

1. 神の力: 神の強さはいかに比類のないものであるか

2. 信仰による勝利: 神の助けで困難を克服する

1. エペソ 6:10-18 - 信仰にしっかりと立ち、霊的な戦いのために神の完全な武具を身に着けなさい

2. イザヤ書 40:29-31 - 神は力強く、私たちを新たにし、支えてくださる力の源です。

詩篇 18:39 あなたは戦いに備えて私に力を与え、私に敵対する者たちを私のもとに鎮圧してくださいました。

神の強さによって、私たちはどんな困難も乗り越えることができます。

1: 私たちを強めてくださるキリストを通して、私たちはあらゆることを行うことができます。

2: 神の力は、どんな戦いでも私たちを見守ることができます。

1: ピリピ 4:13 私を強めてくださるキリストによって、私は何でもできるのです。

2: 歴代誌第二 16:7-9 そのとき、先見者ハナニがユダの王アサのところに来て言った、「あなたはシリアの王に頼って、あなたの神、主に頼らなかったからです。シリア王の軍隊があなたの手から逃げました。エチオピア人とルビム人はあなたにとって強大な軍隊ではありませんでしたか？しかし、あなたが主に頼ったので、主は彼らをあなたの手に渡されました。主の目は全地を駆け巡り、心に忠実な者たちに代わってご自身の強さを示しているからです。

詩篇 18:40 あなたはまた、私の敵の首を私に与えてくださいました。私を憎む者たちを滅ぼすためです。

神は詩編作者に敵に打ち勝つ力を与えました。

1. 神への信仰を通じて敵に打ち勝つ

2. 私たちを憎む人々に対していつ立ち向かうべきかを知る

1. 詩篇 18:2 - 主は私の岩、私の要塞、私の救出者です。私の神、私の力、私は誰を信頼します。

2. ローマ 12:17-21 - だれにも悪に悪を返さず、すべての人の目に名誉あることを行うよう考えてください。可能であれば、それがあなた次第である限り、すべての人たちと平和に暮らしてください。愛する人よ、決して自分で復讐するのではなく、神の怒りに任せなさい、と書いてあるからです、「復讐は私のもの、私が報復する」と主は言われます。逆に、敵がお腹を空かせているなら、食べ物を与えなさい。喉が渇いたら、何か飲み物を与えてください。そうすることで、彼の頭に燃える石炭を積むことになるからです。悪に負けるのではなく、善をもって悪を克服してください。

詩篇 18:41 彼らは叫んだが、彼らを救ってくれる者は誰もいなかった。主にさえ言われたが、主は彼らに答えられなかった。

主は困っている人の叫びに答えられませんでした。

1: 最も暗い時であっても、神は私たちと共におられます。

2: 私たちの叫びは聞かれないわけではありません。神は私たちの願いを聞いてくださいます。

1: イザヤ書 41:10 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2: 詩篇 34:17 - 「義人が助けを求めて叫ぶとき、主は聞き入れて、彼らをあらゆる苦難から救い出してくださる。」

詩篇 18:42 それから、私は彼らを風の前の塵のように小さく打ち、街路の土のように追い出しました。

詩編作者は、神が悪人を小さく打ち、街路の土のように追い出すという罰を与えたと描写しています。

1.「神は正義です: 悪の結果」

2.「神の力：私たちが蒔いたものを刈り取る」

1. エレミヤ 17:10 - 「主であるわたしは、すべての人にその道に従って、その行いの結果に従って与えるために、心を探り、思いを試みます。」

2. ローマ人への手紙 2:6-8 - 「神は、自分の行いに応じて、おのおのに恵みを与えてくださいます。栄光と名誉と不死を求めて忍耐強く善行を行う人々には、永遠の命を与えてくださいますが、自己中心的な人々には、永遠の命を与えてくださいます。」 ―真理を求めながらも従わず、不義に従えば、怒りと怒りが起こるだろう。」

詩篇 18:43 あなたは私を民の争いから救い出してくださいました。そして、あなたは私を異教徒の頭としました。私の知らない民が私に仕えるでしょう。

神は詩編作者を人々の苦闘から救い、諸国の指導者に任命されました。彼を知らなかった人々も、これからは彼に仕えるようになるでしょう。

1. 神の救い: 苦難の時に主の力を体験する

2. 神の主権の力: 国家の指導者になる

1. イザヤ書 40:30-31 - 若者でさえ気を失い、疲れ果て、若者は疲れ果てて倒れます。しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のような翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。彼らは歩いて気を失うことはない。

2. ピリピ 4:13 - 私を強めてくださる方を通して、私は何でもできるのです。

詩篇 18:44 彼らはわたしのことを聞くとすぐにわたしに従います。異邦人たちはわたしに従うでしょう。

詩篇 18:44 のこの一節は、人々は神のことを聞くと神に従い、見知らぬ人でさえも神に従うだろうと述べています。

1. 神の名を聞く力：神はどのようにして神を知る者すべてに服従を命じるのか

2. 神への従順: 神の権威に対する必要な応答

1. マタイ 28:18-20 - 「そして、イエスが来て彼らに言われた、『天と地のすべての権威がわたしに与えられた。だから行って、すべての国の人々を弟子とし、父の名によって彼らに洗礼を授けなさい』 」

2. ヨシュア記 1:9 - 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く勇敢であれ。恐れることなく、落胆することはありません。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。」

詩篇 18:45 見知らぬ人たちは消え去り、恐れて近くの場所から立ち去るでしょう。

詩編作者は、よそ者たちは恐怖に駆られて避難場所から消え去るだろうと宣言しています。

1. 神は私たちの避難所であり、力です

2. 恐れるな、神は私たちと共におられるから

1. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. 詩篇 46:1 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。

詩篇 18:46 主は生きておられる。そして私の岩に祝福あれ。そして私の救いの神が高められますように。

神は生きておられ、賞賛と賞賛に値するお方です。

1: 生ける神 - 詩篇 18:46 の考察

2: 救いの神を讃える

1: ローマ人への手紙 10:9 - もしあなたが口で主イエスを告白し、神が彼を死人の中からよみがえらせたと心の中で信じるなら、あなたは救われるでしょう。

2: 詩篇 150:6 - 息あるものはすべて主をほめたたえよ。あなたがたは主を讃美します。

詩篇 18:47 わたしに復讐し、民をわたしの下に従わせるのは神です。

神は詩編作者に復讐し、民を彼の下に置きます。

1. 神は私たちの復讐者です: 神は私たちのためにどのように戦ってくださるのか

2. 神の力: 神はどのように敵を征服するのか

1. ローマ人への手紙 12:19 - 「愛する人たち、決して自分で復讐してはいけません。神の怒りに任せなさい。『復讐はわたしのすること、わたしが報復します』と書いてあるからです。」と主は言われます。

2. イザヤ書 59:17-18 - 彼は義を胸当てとして身に着け、頭には救いのかぶとをかぶりました。彼は服として復讐の衣を着て、マントのように熱意を身にまとった。彼らの行いに応じて、彼は報い、敵への怒り、敵への報いをするだろう。

詩篇 18:48 神は私を敵から救い出してくださいました。そうです、あなたは私に敵対する者たちの上に私を引き上げてくださいました。あなたは暴力的な男から私を救い出してくださいました。

私たちを敵から救ってくださった神への賛美の詩篇。

1. 保護の力: 神はどのように私たちを危害から守ってくださるのか

2. 困難な時に慰めを見つける: 神の力に頼る

1. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. 詩篇 46:1 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に常に存在する助けです。

詩篇 18:49 それゆえ、主よ、異邦人の中でわたしはあなたに感謝し、あなたの御名をほめたたえます。

神は国々の間で賛美され、感謝されるべきです。

1. 賛美の力: 諸国民の間で神に感謝することの重要性

2. 礼拝の喜び: すべての国で主の御名において喜ぶ

1. ローマ人への手紙 15:11 - そして再び、異邦人よ、主を賛美しなさい。そして、あなたがた全員よ、彼を讃えなさい。

2. 詩篇 117:1 - すべての国々よ、主を讃美せよ。すべての民よ、主を讃美せよ。

詩篇 18:50 大いなる救いによって彼は王に与えられる。そして彼の油そそがれた者、ダビデ、そして彼の子孫に永遠に憐れみを示します。

神はご自身が選んだ人々に忠実であり、彼らに永遠に救いと憐れみを差し伸べます。

1. 神の揺るぎない忠実さ

2. 慈悲と解放の契約

1. テモテ第二 2:13 - 「私たちが不信仰であっても、彼は忠実であり続けます。なぜなら、彼は自分自身を否定できないからです。」

2. ルカ 1:72-73 - 「私たちの先祖に約束された憐れみを示し、その聖なる契約、つまり私たちの父アブラハムに誓った誓いを思い出すためです。」

詩篇 19 篇は、自然と神の律法を通して明らかにされた神の栄光を讃える詩篇です。それは神の指示の完全性と知恵、そしてそれに従う人々の生活を変える力を強調しています。

第 1 段落: 詩編作者は、天は神の栄光を宣言し、空は神の御業を宣言する、と宣言することから始まります。彼は、被造物が日々、神の威厳についての言葉をあふれさせている様子を説明しています（詩篇 19:1-4）。

第 2 段落: 詩編作者は神の律法に焦点を移し、それが完全で、信頼でき、正しく、光り、金よりも望ましいものであると説明しています。彼は神の戒めに従うことが大きな報いをもたらすことを認めています(詩篇19:7-11)。

第 3 段落: 詩編作者は、神の指示がもたらす変革の力について振り返ります。彼は隠れた過ちの許しを祈り、故意の罪を避けるための助けを求めます。彼は自分の言葉や考えが神に喜ばれることを望んでいます（詩篇 19:12-14）。

要約すれば、

詩篇19篇のプレゼント

神の啓示を祝う祭典、

そして神の律法の価値を確認し、

その完璧さと変革力を強調します。

創造における神の栄光を認識することによって達成される啓示を強調し、

そして神の律法の美徳を称賛することによって達成される教えを強調する。

個人の正義への願望を表明しながら、神の知恵を認識することに関して示された神学的考察について言及。

詩篇 19:1 天は神の栄光を告げ知らせる。そして大空には彼の手仕事が展示されています。

天は神の偉大さとその素晴らしい働きをはっきりと告げています。

1: 神の栄光は創造において示される

2: 神の驚くべき業は天において明らかである

1: ローマ人への手紙 1:20 - というのは、世界の創造以来、神の目に見えない特質は明らかに見られ、造られたものによって理解され、神の永遠の力と神性さえも理解されるので、それらには弁解の余地がありません。

2: 詩篇 8:1-3 - 主よ、私たちの主よ、あなたの御名は全地で何とすばらしいことでしょう。あなたの栄光を天に高く掲げられた方です。子供たちや乳飲み子の口から、あなたは敵のために、敵と復讐者を沈黙させるために強さを定められました。

詩篇 19:2 昼も夜も言葉を語り、毎晩知識を語る。

天は神の栄光を宣言し、神の意志の知識を明らかにします。

1. 神の栄光の終わりのない証言

2. 神の知恵の宣言

1. ローマ 1:19-20 - 神について知り得ることは、神が彼らに示してくださったので、彼らには明らかだからです。なぜなら、神の目に見えない属性、つまり神の永遠の力と神性は、世界の創造以来、作られたものの中にはっきりと認識されてきたからです。

2. 詩篇 97:6 - 天は彼の義を宣言し、すべての民は彼の栄光を見る。

詩篇 19:3 彼らの声が聞こえないところには、言葉も言葉もありません。

神の声は、言語や話し言葉に関係なく、どこにでも聞こえます。

1. 神の声は普遍的であり、私たち全員に語りかけます。

2. 神の力は言語や文化を超えます。

1. ローマ 10:17-18 - したがって、信仰は聞くことから始まり、キリストの言葉を通して聞くことになります。

2. 使徒 2:1-4 - 彼らはみな聖霊に満たされ、御霊の言葉に従って他の言語で話し始めました。

詩篇 19:4 彼らの行跡は全地に伝わり、彼らの言葉は世の終わりにまで及びます。神は彼らの中に太陽のための幕屋を設け、

神の言葉は世界に出て、世界にしっかりと植え付けられました。

1. 私たちは神の言葉の力とその範囲の広さに感謝すべきです。

2. 私たちは神の言葉を世界に伝え、それを心にしっかりと植え付けるよう努めるべきです。

1. ローマ 10:17 - 「ですから、信仰は聞くことから始まり、聞くことはキリストの言葉を通して始まります。」

2. エレミヤ 15:16 - 「あなたの言葉が見つかり、私はそれを食べました。そして、あなたの言葉は私にとって喜びであり、私の心の喜びとなりました。万軍の神、主よ、私はあなたの御名で呼ばれているからです。」

詩篇 19:5 それは部屋から出てくる花婿のようであり、強い男のように競走を走るように喜びます。

神の言葉は喜びに満ちた力と導きの源です。

1. 神の強さを喜ぶ

2. 信仰のレースを走る

1. エペソ人への手紙 6:10-13 - 主とその偉大な力において強くありなさい。

2. イザヤ書 40:31 - 主に望みを持つ者は力を新たにするでしょう。

詩篇 19:6 彼は天の果てから出て行き、その巡回は天の果てまで行われ、その熱さから隠れるものは何もない。

詩篇 19:6 は神の力について述べており、神の臨在がどこにでもあり、神から何も隠すことができないことを示しています。

1. 神はすべてを見ておられる: 詩篇 19:6 の A

2. 遍在の神: 詩篇 19:6 の力について

1. エレミヤ 23:24 - 「だれか、わたしに見えないように秘密の場所に身を隠すことができるだろうか。主は言われる。わたしは天と地を満たすではないか。主は言われる。」

2. ヘブライ人への手紙 4:13 - そして、神の目から隠されている生き物はなく、すべてが裸で神の目にさらされており、私たちはそのことに責任を負わなければなりません。

詩篇 19:7 主の律法は完全であり、魂を改心させる。主のあかしは確かで、単純な者を賢くする。

主の律法は完全であり、魂を回復させます。主のあかしは確かであり、単純な人を賢くする。

1. 神の言葉は知恵と導きの源です。

2. 私たちの魂を新たにし、回復させる主の律法の力。

1. ヨハネ 17:17 - あなたの真理によって彼らを聖別してください。あなたの言葉は真理です。

2. ヤコブ 1:18-19 - 神はご自身の意志で、私たちが神の被造物の一種の初穂となるよう、真理の言葉を私たちに与えてくださいました。

詩篇 19:8 主の掟は正しく、心を喜ばせる。主の戒めは清く、目を照らす。

主の命令は心に喜びをもたらし、目には啓きをもたらします。

1. 従順の喜び: 神の命令に従うことでどのように幸福がもたらされるか

2. 光を見る: 神の導きはどのように私たちの生活を照らすのか

1. 詩篇 19:8

2. 箴言 3:5-6 - 「心を尽くして主を信頼しなさい。自分の理解に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道を導かれるであろう。」

詩篇 19:9 主への恐れは清く、とこしえに続く。主の裁きは完全に真実で義である。

主の恐れと裁きは清く正しいものです。

1. 神の聖さと正義

2. 神の裁きを受け入れる

1. イザヤ書 6:3 - そして、ある人は他の人に呼びかけて言った、「聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな、万軍の主。全地は彼の栄光で満ちています！

2. 詩篇 119:142 - あなたの義は永遠の義であり、あなたの律法は真理です。

詩篇 19:10 それは金よりも、いや、多くの純金よりも望まれるべきものであり、蜂蜜や蜂の巣よりも甘い。

神の律法の美しさは金よりも価値があり、蜂蜜よりも甘いです。

1. 神の言葉の甘さ: 従順な人生を送る喜びを探る

2. 従順のより大きな価値: 神の意志に従うことの報酬を理解する

1. 詩篇 119:103 - 「私の口には、あなたの言葉は何と甘いのでしょう。そうです、私の口には蜂蜜よりも甘いです。」

2. 箴言 16:20 - 「物事を賢く扱う者は良いことを得る。主を信頼する者は幸いである。」

詩篇 19:11 さらに、あなたのしもべは彼らによって警告されます。そして、彼らを守ることには大きな報いがあります。

神の言葉は、それに従う者に警告と大きな報いを与えます。

1.「従順の祝福：神の言葉」

2. 「報いのある人生を生きる：詩篇 19:11 の約束」

1. ヨシュア記 1:7-8、「ただ強く、勇敢でありなさい。わたしのしもべモーセが命じたすべての律法を注意深く守ってください。右にも左にもそれてはなりません。どこに行っても良い成功を収めます。

2. ヤコブ 1:22-25、「しかし、自分を欺いて聞くだけでなく、御言葉を行う者になりなさい。もし誰かが御言葉を聞く者であって、行う者ではないとしたら、その人は自分の本性を熱心に見つめている人のようなものだからです」鏡に映る顔は自分自身を見て立ち去り、すぐに自分がどのようなものだったのか忘れてしまうからであるが、完璧な法、自由の法則を見つめ、耐え忍ぶ者は、忘れる聞く者ではなく、行動する実行者である。 、彼はその行いにおいて祝福されるでしょう。

詩篇 19:12 誰が彼の間違いを理解できるでしょうか。隠れた過ちから私を清めてください。

この詩編は、隠れた罪を赦し、語る者の間違いを清めてくださるよう神に求めています。

1. 告白の力: 悔い改めへの呼びかけ

2. 壊れた関係を修復する際の許しの重要性

1. 箴言 28:13 罪を隠す者は繁栄しないが、罪を告白して放棄する者は憐れみを得る。

2. ヤコブ 5:16 ですから、あなたがたが癒されるように、互いに罪を告白し、互いに祈りなさい。

詩篇 19:13 あなたの僕も傲慢な罪を犯さないようにしてください。彼らが私を支配しないようにしてください。そうすれば、私は正しくなり、大きな罪から免れるでしょう。

詩編作者は、彼らが傲慢な罪を犯さないように、そしてそのような罪に襲われないように守って、正しく無実でいられるように神に懇願しています。

1. 私たちを罪から守る神の力

2. 正しさと正義の重要性

1. ローマ 6:12-14 - 「ですから、罪があなたの死ぬべき肉体を支配して、その邪悪な欲望に従わないようにしてください。自分の一部を悪の道具として罪に差し出すのではなく、むしろ、自分自身を神に差し出してください。 」

2. ペテロ第一 5:8 - 「目を覚まし、冷静な心を持ちなさい。あなたの敵である悪魔は、ほえるライオンのように、食いつくすべき者を探して歩き回っています。」

詩篇 19:14 私の力、私の救い主である主よ、私の口の言葉と私の心の黙想があなたの目に受け入れられますように。

この聖句は、主に喜ばれる方法で話し、考えるよう私たちに勧めています。

1: 主に喜ばれるように話し、考えなさい

2: 言葉を賢く選ぶ

1: コロサイ 3:17 - そして、言葉であれ行為であれ、何をするにも、すべて主イエスの名によって行い、主を通して父なる神に感謝しなさい。

2: ヤコブ 3:1-10 - 信者の皆さん、あなたがたのうち、多くの人が教師になるべきではありません。なぜなら、教える私たちがより厳しく裁かれることをあなたは知っているからです。

詩篇 20 篇は、神に選ばれた王や指導者の成功と勝利を祈る祈りと祝福の詩篇です。それは、コミュニティの支持と嘆願に応える神の力への信頼を表しています。

第 1 段落: 詩編作者は、苦難の時に主が答えてくださることを願う気持ちを表明することから始めます。彼は、助けは人間の力や軍事力からではなく、神のみから来ることを認めています（詩篇 20:1-5）。

第 2 段落: 詩編作者は神に選ばれた王または指導者のために祈りと祝福を捧げます。彼は神が自分に勝利を与え、願いを叶え、祈りに応えてくださるようお願いします。人々は神の救いの力への信頼を確認します（詩篇 20:6-9）。

要約すれば、

詩篇二十篇のプレゼント

成功と勝利の祈り

神が選んだ王または指導者、

神の力への依存を強調します。

困難な時に神の助けを求めることによって達成される祈りを強調し、

そして神の救いの力への支持と信頼を表明することによって得られる祝福を強調します。

神の介入への依存を肯定しながら神の主権を認識することに関して示された神学的考察について言及。

詩篇 20:1 主は苦難の日にあなたの声を聞いてくださいます。ヤコブの神の御名があなたを守ります。

この詩篇は、困難な時に聞いて守ってくださる神への信仰を表しています。

1: 神はいつも私たちの声を聞き、守ってくださる

2: 困難な時に神を信仰せよ

1: ローマ人への手紙 8:38-39 - 私は、死も生も、天使も悪魔も、現在も未来も、いかなる力も、高さも深さも、その他すべての被造物においては、不可能であると確信しているからです。それは、私たちの主キリスト・イエスにある神の愛から私たちを引き離すためです。

2: イザヤ書 41:10 - だから恐れないでください。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

詩篇 20:2 あなたを聖所から助けを送り、あなたをシオンから強めてください。

神は聖なる場所から助けと力を与えてくださいます。

1. 神の強さ: 神の聖所から助けを受ける方法

2. シオンで強さを見つける：困難な時に神の祝福を経験する

1. 詩篇 46:1 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に常に存在する助けです。」

2. イザヤ書 40:31 - 「しかし、主に望みを持つ者は力を新たにする。彼らは鷲のように翼を広げ、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

詩篇 20:3 あなたのすべての捧げ物を思い出し、あなたの全焼のいけにえを受け入れなさい。セラ。

詩編作者は、神にささげられたすべての捧げ物を覚えていて、全焼のいけにえを受け入れるように神に求めています。

1. 犠牲の力: 神への捧げ物が私たちの人生をどのように変えることができるか

2. 礼拝の喜び：神の祝福を喜ぶ

1. ヘブライ 13:15-16 - ですから、私たちはこの方によって、賛美の犠牲を絶えず神にささげましょう。つまり、御名に感謝する唇の実をささげましょう。しかし、善を行い、コミュニケーションをとることを忘れてはなりません。なぜなら、そのような犠牲を払って神は喜んでくださるからです。

2. 創世記 4:3-4 - やがて、カインは土の実から主への捧げ物を持ってきました。そしてアベル、彼はまた自分の群れの初子とその肥えたものを連れて来ました。そして主はアベルとその捧げ物を尊敬された。

詩篇 20:4 あなたの心に応じて、すべてのことをかなえてください。

詩篇 20:4 は、私たちの心の願いをかなえて、私たちの人生に対する神の計画を実現してくださるよう神に求めるよう勧めています。

1. 祈りの力：心を込めて神に手を差し伸べる

2. 神の御心に生きる：神がご計画を実現してくださると信頼する

1. ヤコブ 4:2-3 - あなたが求めていないから、そうなっていないのです。

2. ピリピ 4:6-7 - 心配しないでください。すべてのことにおいて、感謝の祈りと願いによって、あなたの願いを神に知らせてください。

詩篇 20:5 私たちはあなたの救いを喜び、私たちの神の御名において旗を立てます。主はあなたの願いをすべて叶えてくださいます。

詩編作者は、神が祈りに答えて救いをもたらしてくださるという信仰を表明し、喜びを表し、神の名のもとに旗を立てるよう促しています。

1. 主にあって喜びなさい: 詩篇 20:5 の考察

2. 信仰の旗: 詩篇 20:5 の探求

1. 詩篇 27:4-5 - 私が主に望んだことが一つあり、それを求めます。それは、私が生涯ずっと主の家に住み、主の美しさを見て、その神殿で尋ねるためです。

2. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

詩篇 20:6 今、私は、主が彼の油そそがれた者を救われることを知っています。彼は右手の救いの力で聖なる天から彼の声を聞くでしょう。

神は自分が選んだ人々を必ず救い、天から彼らの祈りを聞いてくださいます。

1. 油そそがれた者に対する神の保護と備え

2. 油そそがれた者の生活における祈りの力

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. ローマ 8:28 - 「そして、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くということを私たちは知っています。」

詩篇 20:7 ある者は戦車を信頼し、ある者は馬を信頼します。しかし、私たちは私たちの神、主の御名を覚えます。

私たちは世俗的なものではなく神に信頼を置くべきです。

1: 私たちは世の所有物ではなく、常に主に信頼を置くべきです。

2: 私たちは地上の事柄ではなく、主のうちにのみ真の安全を見出すことができます。

1: 箴言 3:5-6 - 「心を尽くして主を信頼し、自分の理解に頼ってはならない。すべての道において主に従いなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださる。」

2: エレミヤ 17:7-8 「しかし、主を信頼し、主を信頼する人は幸いです。彼らは、水のほとりに植えられ、根を流れのほとりに出す木のようになるでしょう。それは恐れません。」 」

詩篇 20:8 彼らは倒されて倒れますが、私たちは立ち上がって、まっすぐに立ちます。

1. 私たちが落ち込んでいるとき、神は私たちを引き上げてくださいます。

2. 神を信頼する限り、私たちは力を持って立つことができます。

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. 詩篇 30:2 - 私の神、主よ、私はあなたに叫びました。そして、あなたは私をいやしてくださいました。

詩篇 20:9 主よ、どうか私たちの呼びかけを王に聞いてください。

この聖句は、王を守り救ってくださいという神への祈りです。

1. 祈りの力：必要なときに神の保護と備えを求める

2. 指導者たちのために祈るべき理由

1. エペソ人への手紙 6:18 - あらゆる祈りと願いをもって、常に御霊によって祈りなさい。そのために、すべての聖徒たちに祈りを捧げながら、あらゆる忍耐をもって警戒を続けてください。

2. テモテ第一 2:1-2 - そこで、まず第一に、私たちが平和で平和な社会を導くことができるよう、すべての人々、王たち、そして高い地位にあるすべての人たちのために、嘆願、祈り、とりなし、そして感謝をささげることを強く求めます。静かな生活、あらゆる面で敬虔で威厳のある生活。

詩篇 21 篇は、神から王や指導者に与えられた勝利と祝福に対する賛美と感謝の詩篇です。それは神の忠実さ、強さ、そして永遠の愛を讃えます。

第 1 段落: 詩編作者は王の力と神から与えられた勝利を喜びます。彼は王の心の願いが満たされ、長寿に恵まれたことを認めました（詩篇21:1-4）。

第 2 段落: 詩編作者は、王に対する神の変わらぬ愛と祝福を称賛します。彼は神が自分に名誉、栄光、栄華を与えてくれたことを認識しています。民は王を支える神の力を信頼しています（詩篇 21:5-7）。

第 3 段落: 詩編作者は、神は王の敵を倒すと断言します。彼は、彼らがどのようにして火に焼かれ、神の御前で滅びるかについて説明しています。民は救出を喜びます（詩篇 21:8-13）。

要約すれば、

詩篇二十一篇のプレゼント

賛美の歌、

そして神の祝福を祝う祭典、

神の忠実さと勝利の介入を強調します。

神によって与えられた勝利を喜ぶことによって得られる感謝の気持ちを強調し、

そして神の変わらぬ愛を認めることによって得られる神の恵みを強調します。

敵に対する神の裁きへの信頼を表明しながら、神の加護を認識することに関して示された神学的考察に言及。

詩篇 21:1 主よ、王はあなたの力を喜ぶでしょう。そしてあなたの救いにおいて、彼はどれほど喜ぶでしょう！

王は神の力と救いを喜びます。

1. 主の力による喜び

2. 主の救いを喜びなさい

1. イザヤ書 12:2 - 見よ、神は私の救いです。私は信頼し、恐れません。主エホバが私の力であり、私の歌だからです。彼は私の救いにもなりました。

2. ローマ 5:2-5 - 私たちも、このキリストを通して、信仰によってこの恵みにアクセスすることができ、その恵みの中に立っており、神の栄光を期待して喜んでいます。それだけでなく、苦しみが忍耐を生み、忍耐が人格を生み、人格が希望を生み、希望が私たちを恥じることがないことを知って、私たちは苦しみを喜びます。なぜなら、神の愛が聖霊を通して私たちの心に注がれているからです。私たちに与えられました。

詩篇 21:2 あなたは彼の心の願いをかなえ、くちびるの願いを差し控えられませんでした。セラ。

私たちが信仰をもって求めるとき、神は私たちの心の願いを叶えてくださいます。

1: 私たちは神に信頼を置き、神が答えてくださると確信して、信仰をもって心の奥底の願いを求めなければなりません。

2: 神は忠実な父であり、子供たちが信仰をもって求めるなら、彼らに良い贈り物を与えるのが大好きです。

1: ヤコブ 1:17 - すべての良い賜物とすべての完璧な賜物は上から来て、光の父から降りてきます。父には変化がなく、変わる影もありません。

2: 詩篇 37:4 - あなたも主にあって喜びなさい。そうすれば彼はあなたの心の望みを叶えてくれるでしょう。

詩篇 21:3 あなたは善の祝福をもって彼を妨げ、彼の頭に純金の冠をかぶせました。

神はご自分を求める者たちに善の祝福と純金の冠を与えます。

1. 神を求めることの祝福

2. 純金の冠: 忠実さの報酬

1. ヤコブ 4:8 - 神に近づきなさい、そうすれば神はあなたに近づいてくださいます。

2. 詩篇 37:4 - あなたも主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いをあなたに与えてくださるでしょう。

詩篇 21:4 彼はあなたに命を求めましたが、あなたはそれを、永遠に永遠に同じ長さの日を与えました。

彼は神に命を求めました、そして神はそれを永遠の贈り物として彼に与えました。

1: 神は慈悲深く私たちに命と長さを与えてくださいます。

2: 神の終わりのない愛と憐れみは大きな祝福です。

1: ヤコブ 4:6 しかし、神はさらに多くの恵みを与えてくださいます。それゆえ、神は高慢な者には抵抗するが、謙虚な者には恵みを与える、と彼は言います。

2: イザヤ書 53:10、しかし主は彼を傷つけることを喜ばれた。彼は彼を悲しませた。あなたが自分の魂を罪のいけにえとするとき、彼は自分の種を見て、寿命を延ばし、主の喜びが彼の手の中で栄えるであろう。

詩篇 21:5 あなたの救いにおける彼の栄光は偉大です。あなたは名誉と威厳を彼に置いてくださいました。

神はご自身の救いを受け入れた人々に大きな栄光と栄誉を与えられました。

1. 神の救いの栄光

2. 神の荘厳な愛を喜ぶ

1. イザヤ書 60:1-2 - 立ち上がれ、輝きなさい、あなたの光が来て、主の栄光があなたに昇るからです。

2. ヨハネ 3:16 - 神は、ご自分の独り子をお与えになったほどに、世を愛されました。それは、彼を信じる者が一人も滅びず、永遠の命を持つためです。

詩篇 21:6 あなたは彼をとこしえに最も祝福された者とし、あなたの顔で彼をこの上なく喜ばせてくださいました。

神は、ご自分に従う者たちを祝福し、喜ばしくしてくださいました。

1. 主にあって喜ぶ: 神の御顔がどのように喜びをもたらすか

2. 神の祝福を祝う: 神の臨在の中で喜びを感じる

1. ヤコブ 1:17 - すべての良い賜物とすべての完全な賜物は上から来て、変化による変化や影のない光の父から下ります。

2. 詩篇 16:11 - あなたは私に人生の道を知らせてくださいます。あなたの臨在の中には喜びが満ち溢れています。あなたの右手には永遠の楽しみがあります。

詩篇 21:7 王は主を信頼し、いと高き方の憐れみによって彼は動かされることはない。

王は神を信頼しており、神の憐れみによって不動を保ちます。

1. 神の憐れみと保護の保証

2. 私たちの力の源としての神への信仰

1. イザヤ書 26:3-4 - あなたは、心の堅固な人々を完全な平和の中に保ってくださいます。彼らはあなたを信頼しているからです。永遠に主を信頼してください。主は、主ご自身が永遠の岩だからです。

2. 詩篇 62:1-2 - 本当に私の魂は神のうちに安らぎを見出します。私の救いは彼から来ます。本当に彼は私の岩であり、私の救いです。彼は私の要塞です、私は決して動揺しません。

詩篇 21:8 あなたの手はあなたの敵をすべて見つけ出し、あなたの右の手はあなたを憎む者を見つけ出すでしょう。

神の御手は神の敵をすべて始末するでしょう。

1. 神の手の力

2. 神の加護に頼るには

1. ローマ人への手紙 8:31 - 「それでは、これらのことに答えて何と言えばよいでしょうか。神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか。」

2. 箴言 18:10 - 「主の御名は強い塔である。義人はそれに駆け込むと安全である。」

詩篇 21:9 あなたは、怒りの時に、それらを燃える炉のようにしなければなりません。主は、その怒りで彼らを飲み込み、火が彼らを焼き尽くします。

神の怒りは厳しく、当然のことですが、神の愛はそれよりも大きいのです。

1: 神の愛は神の怒りよりも大きい

2: 神の怒りを認めることの重要性

1: ヨハネ 3:16 神は、ご自分の独り子をお与えになったほどに、世を愛されました。それは、彼を信じる者が一人も滅びず、永遠の命を持つためです。

2: ローマ 5:8 しかし、私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死んでくださったことにより、神は私たちに対するご自身の愛を称賛されます。

詩篇 21:10 あなたは彼らの実を地から滅ぼし、彼らの種を人の子らの中から滅ぼすであろう。

神は邪悪な者の実と種を地上と人類の中から滅ぼします。

1. 邪悪の危険: 邪悪な者がその罪に対してどのように罰せられるか。

2. 神の力: 神の裁きはいかに公正で慈悲深いか。

1. マタイ 7:19 - 「良い実を結ばない木はすべて切り倒されて、火に投げ込まれます。」

2. ローマ人への手紙 12:19 - 「親愛なる友人たち、仕返しをしないでください。むしろ、神の怒りを受ける余地を残しておきなさい。『復讐するのはわたしの仕事である。わたしが報復する、と主は言われる』と書いてあるからです。」

詩篇 21:11 彼らはあなたに対して悪を企て、悪戯を想像しましたが、それを実行することはできません。

邪悪な計画は神に対して悪ですが、最終的には実行できません。

1. 神はすべてを制御しており、邪悪な者が神に対して計画するあらゆる障害を克服します。

2. 神を信じて信頼してください。神は私たちに対して企てられるあらゆる邪悪な計画から私たちを守ってくださるからです。

1. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2. エレミヤ 29:11 - 主は言われる、わたしはあなたに対して思っていることを知っている、それはあなたに期待される結末を与えるためであり、悪の考えではなく、平和の思いである、と主は言われる。

詩篇 21:12 それゆえ、あなたは彼らの顔に向けてあなたの弦に矢を向けるとき、彼らを背に向けさせなければなりません。

神は矢を使って敵を背かせることができます。

1. 神の加護の矢 - 神はどのように私たちを敵から守ってくださるのか

2. 祈りの力 - 安全と敵からの保護を祈る方法

1. イザヤ書 59:19 - こうして彼らは西から主の御名を恐れ、日の昇る主の栄光を恐れるであろう。敵が洪水のように押し寄せるとき、主の御霊は敵に対して旗を掲げるでしょう。

2. エペソ人への手紙 6:10-18 - 最後に、兄弟の皆さん、主とその御力によって強くなりなさい。悪魔の策略に立ち向かうことができるように、神の武具を身に着けなさい。なぜなら、私たちは血肉に対して戦っているのではなく、公国に対して、権力に対して、この世の闇の支配者に対して、高き所にいる霊的な邪悪に対して戦っているからです。

詩篇 21:13 主よ、あなたはご自身の力で高められますように。私たちもあなたの力を歌い讃えます。

詩編作者は主がご自身の力で高められるよう求め、歌を通して主の力を讃えます。

1. 神の強さ: 神の偉大さにどのように頼るか

2. 賛美の力：喜びをもって主に向かって歌う

1. エペソ 3:14-21 - パウロは、私たちが求めたり想像したりすることのできないほど多くのことができる主の力について語ります。

2. 詩篇 103:1-5 - この箇所は、主のなさるすべての素晴らしいことについて主を賛美し、私たちに主の御名を祝福するよう呼びかけています。

詩篇 22 篇は、ダビデによるとされる非常に感情的で預言的な詩篇です。それは苦しみと見捨てられたという感情の叫びから始まりますが、神の解放に対する信頼と賛美の表現に変わります。

第 1 段落: 詩編作者は、神に見捨てられ、敵に囲まれていると感じ、自分の苦痛を表現することから始めます。彼は、イエス・キリストの十字架を予感させるイメージを用いて、自分の肉体的な苦しみを生き生きと描写しています（詩篇 22:1-18）。

第 2 段落: 詩編作者の口調は、若い頃から神の忠実さへの信頼を宣言する際に変化しました。彼はすべての国々に対する神の主権を認め、将来の世代が神を賛美するだろうと確信を表明しています（詩篇 22:19-31）。

要約すれば、

詩篇22篇のプレゼント

嘆きが信頼に変わり、

そして将来の賞賛の宣言、

見捨てられた経験が希望に変わったことを強調しています。

苦しみや見捨てられた気持ちを表現することによって達成される嘆きを強調し、

そして神の忠実さを認めることによって得られる信頼を強調します。

将来の世代の崇拝を肯定しながら、磔刑に関連して記述された苦しみに関して示された預言的な要素に言及する。

詩篇 22:1 わが神、わが神、なぜあなたは私をお見捨てになったのですか。なぜあなたは私を助けることからも、私の怒鳴り声の言葉からも遠く離れているのですか？

神の臨在は、苦しみや絶望の時に常に感じられるわけではありません。

1. 苦しみの時にも、神は今も臨在して私たちを助けてくださいます。

2. たとえ神の臨在を感じられなくても、私たちは神が私たちとともにおられると信じることができます。

1. 詩篇 34:18 - 「主は心の打ち砕かれた者の近くにいて、心の打ちひしがれた者を救ってくださいます。」

2. イザヤ書 43:2 - 「あなたが水の中を通るとき、わたしはあなたとともにいる。そして川を通るとき、水はあなたを圧倒しない。あなたが火の中を歩くとき、あなたは焼かれることはなく、炎はあなたを焼き尽くすことはない」 。」

詩篇 22:2 ああ、わが神よ、私は昼間泣いていますが、あなたは聞き入れられません。そして夜の季節でも、静かではありません。

たとえその気がないときでも、神は常に耳を傾けてくださいます。

1: 神はいつもそこにいます。

2: 神は常に耳を傾けておられます。

1: ピリピ人への手紙 4:6-7 「何事についても心配してはならない。すべてのことにおいて、感謝の祈りと願いによって、あなたの願いを神に知らせなさい。そうすれば、人知を超えた神の平和があなたがたの心を守るだろう」そしてあなたがたの心はキリスト・イエスのうちにあります。」

2: イザヤ書 55:6-7、「見い出されるうちに主を求めなさい。近くにいるうちに呼び求めなさい。悪者は道を捨て、不義者は思いを捨てなさい。彼は主に立ち帰りなさい。彼と私たちの神を憐れんでください、彼は豊かに赦してくださるでしょう。」

詩篇 22:3 しかし、イスラエルの賛美に住むあなたよ、あなたは聖なるお方です。

神は聖であり、イスラエルの賛美に宿っておられます。

1. 神は称賛に値するお方です

2. 神の神聖さ

1. 詩篇 150:2 「その力強い行いを讃え、その優れた偉大さに応じて彼を讃えよ。」

2. イザヤ書 6:3 「そして、ある人は他の人に呼びかけて言った。「聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな、万軍の主です。全地は彼の栄光に満ちています。」

詩篇 22:4 私たちの先祖たちはあなたを信頼しました。彼らは信頼し、あなたは彼らを救ってくださいました。

詩篇のこの一節は、神を信頼する者には神が常に助けに来られることを断言しています。

1. 主への信頼: 信仰の力

2. 恐れないでください: 神を信じることの安全性

1. イザヤ 12:2 - 「見よ、神は私の救いです。私は信頼し、恐れません。主エホバは私の力であり、私の歌だからです。彼はまた私の救いとなります。」

2. 箴言 3:5-6 - 「心を尽くして主を信頼しなさい。自分の理解に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道を導かれるであろう。」

詩篇 22:5 彼らはあなたに叫び、救われました。彼らはあなたを信頼し、当惑しませんでした。

詩編作者は、神はご自分の民の叫びを聞き、それに答え、民が神を信頼するときに守り、支えてくださると断言しています。

1: 私たちが神に叫ぶと、神は答えてくださる

2: 神の守りと備えに頼る

1: ローマ人への手紙 10:13 「主の御名を呼び求める者は救われるからです。」

2: 詩篇 94:19、「私の中にある多くの思いの中で、あなたの慰めは私の魂を喜ばせます。」

詩篇 22:6 しかし、私は虫けらであり、人間ではありません。人々の非難、そして人々の軽蔑。

私は何者でもないし、皆から軽蔑されている。

1. 神は苦難のときの私たちの避難所です

2. 謙虚さは私たちを神に近づけます

1. イザヤ書 41:10 - 恐れるな。わたしはあなたとともにいるのですから、がっかりしないでください。私はあなたの神だから、私はあなたを強めます。はい、私はあなたを助けます。そうだ、私は私の義の右手であなたを支えます。

2. ヤコブ 4:10 - 主の御前で謙虚になりなさい。そうすれば主はあなたを高めてくださるでしょう。

詩篇 22:7 私を見る者は皆、私をあざけろうと笑います。彼らは唇を突き出し、頭を振って言います。

詩編作者はそれを見た人々から嘲笑されています。

1: たとえ自分の意見に同意できない場合でも、他人を嘲笑したり軽視したりしないように注意しなければなりません。

2: たとえ他人から嘲笑されたとしても、神は義人を最終的に正してくださいます。

1: 箴言 11:12 隣人を軽蔑する者は分別がありませんが、理解のある人は沈黙を保ちます。

2: 詩篇 37:12-13 邪悪な者は義人に対して陰謀をたくらみ、彼らに歯ぎしりをする。しかし主は悪人を笑います、彼らの日が来ることを知っておられるからです。

詩篇 22:8 彼は主が自分を救ってくださると信頼していた。

詩編作者は、困難な状況に直面しているにもかかわらず、主が彼を喜ばれたので、主が自分を救い出してくださると信じていました。

1. あらゆる状況において主を信頼する

2. 神の民に対する神の愛と保護

1. ローマ人への手紙 8:31-39 - それでは、これらのことについて何と言うでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？

2. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解力に頼らないでください。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

詩篇 22:9 しかし、あなたは私を胎内から取り出してくださった方です。私が母の胸の上にいたとき、あなたは私に希望を与えてくださいました。

神は私たちをこの世に生み出し、愛で私たちを支えてくださった方です。

1. 神の持続的な愛

2. 私たちの希望の源を知る

1. 詩篇 22:9

2. イザヤ書 49:15 - 「女が自分の乳飲み子を忘れて、自分の胎の子を憐れむことができないでしょうか。この人たちさえ忘れるかもしれませんが、私はあなたを忘れません。」

詩篇 22:10 わたしは胎内からあなたに託されました。あなたは母の腹から生まれたわたしの神です。

詩編作者は、彼は胎内から神に依存しており、母親の腹の時から神が彼とともにおられたと断言しています。

1. 神の愛は無条件かつ永遠です

2. 神の計画と導きを信頼する

1. エレミヤ 1:5 - 私はあなたを胎内に形成する前から知っており、あなたが生まれる前に私はあなたを分けました。

2. イザヤ書 44:2 - あなたを造り、胎内から形作られた主は、あなたを助けるであろう、こう言われます。

詩篇 22:11 わたしから遠く離れないでください。問題が近づいているからです。誰も助けてくれる人がいないからです。

詩編作者は、困難な時に神の臨在と助けを懇願します。

1. 神はいつも近くにいます: 困難な時に神の臨在を信頼する

2. 主のうちに強さを見つける：困難な時に主の助けを求める

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

詩篇 22:12 多くの雄牛が私を取り囲み、バシャンの強い雄牛が私を取り囲みました。

詩篇 22:12 には、バシャンの何頭もの強い雄牛がこの話し手を取り囲んだことが記されています。

1. 困難な時代における神の守り: 詩篇 22:12 の例

2. 逆境に陥ったときに神を信頼する: 詩篇 22:12 からの教訓

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. マタイ 6:25-27 「だから、わたしはあなたたちに言います。何を食べるか、何を飲むか、自分の命のこと、何を着るか、自分の体のことを思い煩わないでください。命は食べ物以上のものではないでしょうか」 」

詩篇 22:13 彼らは、貪欲で吠えるライオンのように、口を大きく開けて私を見つめました。

人々は、まるで獲物を貪り食おうとするライオンのように、口を開けて講演者を見つめた。

1) ゴシップの危険性: 私たちは他人を裁いたり非難したりするように求められているわけではありません。

2) 神の強さ: 私たちに危害を加えようとする人々に直面しても、神は私たちの力であり、避け所です。

1) 箴言 18:21 死も命も舌の力にあり、舌を愛する者はその実を食べる。

2) 詩篇 3:3 しかし、主よ、あなたは私の周りの盾であり、私の栄光であり、私の頭を持ち上げてくださる方です。

詩篇 22:14 わたしは水のように注がれ、骨はすべて関節から外れ、心は蝋のようです。それは私の腸の真ん中で溶けます。

詩編作者は完全な疲労感を描写し、彼らの心は腸の真ん中で溶けた蝋のようであると表現しています。

1. 物事があまりにも辛いとき：神の腕の中で休息を見つける

2. 苦しみの中にある希望：神に頼ることを学ぶ

1. イザヤ書 40:28-31 - 「知らないのですか？ 聞いていませんか？ 主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は疲れたり疲れたりすることがなく、その理解力は誰にもありません」 「主は疲れた者に力を与え、弱い者に力を加えてくださる。若者でさえ疲れ、疲れ果て、若者はつまずいて倒れる。しかし、主に望みを持つ者は力を新たにする。彼らは鷲のように翼を広げて飛び立つ。」彼らは走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

2. マタイ 11:28-30 - 「すべて疲れた者、重荷を負っている者は、わたしのもとに来なさい。わたしがあなたたちを休ませてあげます。わたしのくびきを負って、わたしから学びなさい。わたしは心優しく謙虚な人間だから、あなたたちも」 「あなた方の魂は安らぎを得るでしょう。私のくびきは軽く、私の重荷は軽いからです。」

詩篇 22:15 私の力は陶器の破片のように枯れ果てています。そして私の舌は私の顎にぴったりとくっつきます。そしてあなたは私を死の塵の中に連れて行きました。

詩編作者は衰弱と絶望の状態にあり、死が差し迫っていると感じています。

1. 弱さの中に強さを見つける

2. 困難な時期を乗り越える

1. イザヤ書 40:29-31 - 神は疲れた者に力を与え、弱い者の力を高めます。

2. コリント人への第二 12:9-10 - 主の力は弱さの中で完全に発揮されるため、神の恵みは私たちにとって十分です。

詩篇 22:16 犬が私を取り囲み、悪者の集まりが私を取り囲み、私の手と足を刺しました。

この詩篇は十字架上のイエスの苦しみについて語っています。

1. 苦しみに直面したときの神の忠実さ

2. 逆境の時の希望の力

1. イザヤ書 53:5 - しかし、彼は私たちの罪のために刺され、私たちの咎のために打ち砕かれました。私たちに平和をもたらした罰は彼にあり、彼の傷によって私たちは癒されました。

2. ローマ 5:6-8 - 私たちがまだ弱かったとき、適切な時に、キリストは不敬虔な人々のために死んでくださいました。なぜなら、人は義人のために死ぬことはほとんどありませんが、善良な人のためならあえて死ぬことさえできるでしょう。しかし、神は、私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死んでくださったことによって、私たちに対する愛を示してくださいます。

詩篇 22:17 私はすべての骨に告げることができます。彼らは私を見つめ、見つめています。

詩編作者は、他人に見守られている、観察されているという感覚を表現しています。

1. 「見られているという感覚：苦闘する私たちを神はどのように見ているか」

2.「神を知ることの慰めが私たちを見ている：詩篇 22:17 についての考察」

1. ヨハネ 3:16-17 「神は、ご自分の独り子をお与えになったほど、世を愛されました。それは、彼を信じる者が一人も滅びず、永遠の命を持つためです。神は、世を罪に定めるために御子を世に遣わされたのではありません。」しかし、彼を通して世界が救われるためです。」

2. イザヤ書 53:3-5 「彼は人々から軽蔑され、拒絶され、悲しみの人で、悲しみを知っていた。そして人々が顔を隠す者として彼は軽蔑され、私たちは彼を尊敬しなかった。確かに彼は私たちの苦しみを背負った」 「私たちは悲しみ、私たちの悲しみを担っていました。それでも、私たちは打たれ、神に打たれ、苦しんでいる彼を尊敬しました。しかし、彼は私たちの罪のために刺され、彼は私たちの咎のために打ち砕かれました。彼には私たちに平和をもたらした懲罰があり、彼の傷によって私たちはいます」癒されました。」

詩篇 22:18 彼らは私の着物を彼らの間で分け、私の着物をくじ引きに掛けました。

人々は演説者の衣服を分け合い、彼の衣服についてくじを引いた。

1. 逆境に直面したときの信仰の力

2. 団結して困難な時期を乗り越える

1. ヘブライ人への手紙 11:32-34 - これ以上何を言うべきでしょうか?ギデオン、バラク、サムソン、エフタ、ダビデとサムエル、そして信仰によって諸王国を征服し、正義を執行し、約束を獲得し、ライオンの口を止め、火の力を消し、大災害から逃れた預言者たちについては、時間が経てば語れなくなるでしょう。剣の刃で弱さから強くなり、戦争では強大になり、外国の軍隊を敗走させた。

2. ローマ 8:37-39 - いいえ、これらすべてのことにおいて、私たちを愛してくださった神によって、私たちは征服者以上の存在です。なぜなら、死も生も、天使も支配者も、今あるものもこれから来るものも、力も、高さも深さも、その他すべての被造物において、神の愛から私たちを引き離すことはできないと私は確信しているからです。私たちの主キリスト・イエス。

詩篇 22:19 しかし、主よ、わたしから遠く離れないでください。わたしの力よ、急いでわたしを助けてください。

詩編作者は神に呼びかけ、遠くに行かずにすぐに助けに来てくださいと求めています。

1. 困難な時に信仰を持つには

2. あらゆる状況において神を信頼することを学ぶ

1. イザヤ書 41:10 - ですから、恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

2. ピリピ 4:13 - 私に力を与えてくださる方を通して、私はこのすべてを行うことができます。

詩篇 22:20 私の魂を剣から救い出してください。私の最愛の人を犬の力から。

この詩篇は、危険からの魂の救出について語っています。

1: 苦難の時の神の加護

2: 祈りの力

1: イザヤ書 41:10、恐れるな、わたしはあなたとともにいる。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2: 1ペテロ5:7、神はあなたのことを気遣ってくださっているので、あなたの思い煩いをすべて神に投げかけてください。

詩篇 22:21 ライオンの口から私を救ってください。あなたはユニコーンの角から私の声を聞きました。

神は最も危険な状況から私たちを守ってくださいます。

1: どんなに悲惨な状況であっても、神は決して私たちを見捨てません。

2: 私たちはどんな困難な時でも神の守りを信頼できます。

1: 詩篇 91:14-16 - 彼は私を愛しているので、私は彼を救い出す、と主は言われます。彼は私の名前を認めているので、私は彼を守ります。彼は私を呼びます、そして私は彼に答えます。私は彼と一緒に困難を抱えています、私は彼を救い出し、彼に敬意を表します。

2: 詩篇 34:7 - 主の天使は、主を畏れる人々の周りに陣を張り、彼らを救い出します。

詩篇 22:22 わたしはあなたの御名を兄弟たちに宣言します。会衆の中であなたを讃美します。

詩編作者は会衆内の他の人たちに神の名を宣言して神を賛美します。

1. 神の名を告げ知らせる力

2. 人前で神を賛美することの重要性

1. ヘブライ 13:15 - 「私たちは、この方を通して、賛美のいけにえ、すなわち御名を認める唇の実を絶えず神にささげましょう。」

2. 使徒 2:16-21 - ペテロは詩篇を引用しながらイエスの名を宣べ伝え、3000 人がバプテスマを受けました。

詩篇 22:23 主を恐れる者よ、主を讃美せよ。ヤコブの子孫であるすべての者よ、彼を讃えよ。そしてイスラエルの子孫であるすべての者よ、彼を恐れなさい。

詩編作者は、主を恐れる者たちに主を賛美し賛美するよう勧め、またヤコブとイスラエルの子孫全員も同じようにするよう勧めています。

1. 賛美の力: 神を崇拝することで私たちの信仰がどのように強められるか

2. 主への畏れ: 神に敬意を持って生きる方法

1. 詩篇 22:23 - 主を恐れる者よ、主を讃美せよ。ヤコブの子孫であるすべての者よ、彼を讃えよ。そしてイスラエルの子孫であるすべての者よ、彼を恐れなさい。

2. 申命記 10:12-13 - さて、イスラエルよ、あなたの神、主があなたに求めておられることは、あなたの神、主を畏れ、そのすべての道を歩み、主を愛し、あなたの神、主に仕えることである。心を尽くし、精神を尽くして、あなたの益のために今日私があなたに命じている主の戒めと掟を守るために？

詩篇 22:24 神は、苦しむ人々の苦しみを軽蔑したり、忌避したりしませんでした。彼は顔を隠さなかった。しかし彼が彼に叫ぶと、彼は聞きました。

神はいつも私たちの願いに耳を傾けて下さり、困っている人の言うことに耳を貸さないことは決してありません。

1. 神は常にそこにおられます - 苦難の時に、私たちはいつでも神に慰めと力を頼ることができます。

2. 祈りの力 – 祈りは神に手を差し伸べ、神の愛と憐れみを受け取る効果的な方法です。

1. イザヤ書 41:10 - 恐れるな。わたしはあなたとともにいるのですから、がっかりしないでください。私はあなたの神だから、私はあなたを強めます。はい、私はあなたを助けます。そうだ、私は私の義の右手であなたを支えます。

2. ローマ 8:26-28 - 同様に、御霊も私たちの弱さを助けてくださいます。なぜなら、何を祈るべきか私たちは知らないからです。しかし、御霊ご自身が、言葉にならないうめきをもって私たちのためにとりなしをしてくれます。そして、心を探求する者は、御霊の思いが何であるかを知っています。なぜなら、御霊は神の御心に従って聖徒のためにとりなしをしてくださるからです。そして私たちは、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを知っています。

詩篇 22:25 わたしの賛美は大会衆のあなたにあります。わたしは神を恐れる者たちの前で誓いを立てます。

詩編作者は、会衆に臨在し、神を恐れる者たちへの約束を果たされた神を賛美しています。

1. 賛美の力: 会衆内で神を賛美する

2. 恐れるな：大会衆の中で神との約束を守る

1. ヘブライ 13:15 - ですから、私たちはイエスを通して、御名を公然と告白する唇の実を賛美の犠牲として神に絶えずささげましょう。

2. 詩篇 111:10 - 主を恐れることは知恵の始まりです。彼の戒めに従う人は皆、良い理解を持っています。彼には永遠の賛美が与えられます。

詩篇 22:26 柔和な者は食べて満足し、主を求める者は主を賛美し、あなたの心は永遠に生きる。

柔和な人は主を求めるとき祝福されます。彼らは満足して永遠に生きるからです。

1. 主を求めることは、満足と永遠の命への道です。

2. 神の約束は真実であり、柔和な人の中に見出されます。

1. マタイ 5:5: 柔和な人々は幸いです、彼らは地を受け継ぐからです。

2. 詩篇 37:11: しかし、柔和な者は地を受け継ぎ、豊かな平和を喜びます。

詩篇 22:27 世の果てはすべて思い出して主に立ち返り、諸国のすべての同族はあなたの前に礼拝するであろう。

詩編作者は、世界中のすべての人々が神を思い出し、神を崇拝するだろうと宣言しています。

1. 世界的な崇拝への呼びかけ: 詩編作者の世界的な神崇拝の宣言を探る

2. 普遍的記憶への招待: どのようにしてすべての国が主の賛美に参加できるか

1. イザヤ書 56:7 - 「わたしは彼らをわたしの聖なる山に連れて行き、わたしの祈りの家で彼らを喜ばせます。彼らの全焼のいけにえと犠牲はわたしの祭壇で受け入れられます。わたしの家は神の家と呼ばれるからです」すべての人のために祈ります。」

2. ピリピ人への手紙 2:10-11 - 「イエスの御名によって、天にあるもの、地にあるもの、地にあるものすべての膝がかがみ、すべての舌がイエス・キリストが主であると告白すること。父なる神の栄光です。」

詩篇 22:28 王国は主のものであり、彼は国々の総督である。

主はすべての国に対する究極の権威を持ち、究極の支配者です。

1. 神の主権: 神がどのようにしてすべての国の上に統治されるか

2. 主は王である: 主の王国に対する私たちの決意を再確認する

1. イザヤ書 40:10-11 - 「見よ、主なる神は力をもって来られ、その腕を彼のために支配される。見よ、彼の報いは彼とともにあり、彼の報いは彼の前にある。彼は羊飼いのように彼の群れを世話する。彼は子羊たちを腕に集め、胸に抱き、子羊たちを優しく導くであろう。」

2. ダニエル 4:17 - 「判決は監視者の命令によるものであり、決定は聖なる者たちの言葉によるものであり、それは、いと高き方が人間の王国を統治し、それを誰に与えるのかを生ける者が知るためである。」彼は最も卑しい人間をその上に置くだろう。」

詩篇 22:29 地上で太っている者は皆、食べて礼拝しなければなりません。 塵に下る者は皆、神の前にひれ伏しなければなりません。そして、誰も自分の魂を生かし続けることはできません。

すべての人は、地上の富に関係なく、神を崇拝するために来て、神の前にひれ伏すでしょう。なぜなら、神は命を与えてくださる方であり、命を守る方だからです。

1. 神の偉大さ: すべての人が神を崇拝し、その前にひれ伏す

2. 神は命を与えてくださる方であり、命を守る方です: 神の主権を信頼してください

1. ダニエル 4:34-35 - 「そして、日々の終わりに、私はネブカドネザルが私の目を天に上げ、私の理解力が私に戻ってきました。そして私はいと高き方を祝福し、永遠に生きておられる方を賞賛し、尊敬しました」その統治は永遠の統治であり、彼の王国は世代から世代へと続く。」

2. ヨハネ 4:24 - 「神は霊です。神を崇拝する者は、霊と真理によって神を崇拝しなければなりません。」

詩篇 22:30 種は彼に仕えます。それは一世代にわたって主に報告されるであろう。

詩篇 22:30 には、信仰の子孫は主に仕え、その信仰は後世まで記憶されるだろうと書かれています。

1. 忠実な子孫の力

2. 信仰の遺産

1. イザヤ書 59:21 - わたしに関しては、これが彼らとのわたしの契約である、と主は言われる、「あなたの上にあるわたしの霊と、あなたの口に入れたわたしの言葉は、決してあなたの口から、あるいは外に出ない」あなたの子孫の口から、あるいはあなたの子孫の口から、今からずっと、と主は言われます。

2. マタイ 28:19-20 - それゆえ、行って、すべての国民を弟子とし、父と子と聖霊の名において彼らにバプテスマを授け、わたしがあなたに命じたすべてのことを守るように教えなさい。そして見よ、わたしは世の終わりまで、いつもあなたとともにいる。

詩篇 22:31 彼らは来て、これから生まれる民に、彼の義を、彼がこれを行ったと宣言するであろう。

将来の世代が神の義の行いを聞いて霊感を受けるという希望の約束。

1: 神は私たちのために素晴らしいことをしてくださったので、神の愛と義をこれからの世代に分かち合うのが私たちの義務です。

2: 私たちは将来の世代の光となり、私たちが目撃した神の義なる行為を分かち合いましょう。

1: ローマ人への手紙 10:14-15 「では、彼らは、信じたことのない方をどうして呼び求めるのでしょうか。また、聞いたこともない方をどうやって信じるのでしょうか。また、誰かが説教することなく、どうやって聞くことができるのでしょうか。遣わされない限り、どうして彼らは説教できるでしょうか？」

2: 詩篇 145:4 - 「ある世代はあなたの業を他の世代に称賛し、あなたの偉大な行為を宣言するでしょう。」

詩篇 23 篇は最もよく知られ愛されている詩篇の 1 つであり、「羊飼いの詩篇」とも呼ばれます。この詩篇は、神の民に対する愛ある配慮と備えを描いた、慰めと安心を与える詩篇です。

第 1 段落: 詩編作者は、主が彼の羊飼いであり、親密な関係を象徴していると宣言することから始まります。彼は神の配慮のおかげで自分には何も欠けていないことを認めています（詩篇 23:1-3）。

第 2 段落: 詩編作者は、神がどのようにして彼を静かな水の傍らに導き、彼の魂を回復させるかを説明します。暗闇や危険な状況にあるときでさえ、彼は神の臨在に慰めを見いだします。彼は神の導きと守りを信頼しています（詩篇 23:4-6）。

要約すれば、

詩篇23篇のプレゼント

神を思いやりのある羊飼いとして描写し、

そして信頼と満足の表現、

主の備え、導き、慰めを強調します。

神を個人的な羊飼いとして認識することによって達成される関係を強調し、

そして主の臨在の中で慰めを得ることで得られる信頼を強調します。

神の備えに満足を表明しながら、神の配慮を認識することに関して示された神学的考察について言及。

詩篇 23:1 主は私の羊飼いです。私は欲しません。

詩篇 23 篇は、神の民への備えと配慮の確信を表しています。

1. 神は私たちに必要なものをすべて備えてくださる

2. 主の配慮を信頼する

1. イザヤ書 40:11 - 彼は羊飼いのように自分の群れを世話します。彼は子羊を腕に集めます。彼は彼らを胸に抱き、子供たちと一緒にいる人たちを優しく導きます。

2. フィリピ 4:19 - そして、私の神は、キリスト・イエスにおける栄光の富に応じて、あなたのあらゆる必要を満たしてくださいます。

詩篇 23:2 彼は私を緑の牧草地に横たわらせ、静かな水辺に私を導かれます。

神は私たちを平和で安らかな場所に導き、慰めをもたらします。

1. 私たちの必要に応えてくださる神の忠実な備え

2. 神の配慮の中で平和と休息を見つける

1. マタイ 11:28-30;疲れた者、重荷を負っている者は皆、わたしのもとに来なさい。そうすればわたしはあなたたちを休ませてあげます。

2. イザヤ書 40:11。彼は羊飼いのように自分の群れを世話します。彼は子羊を腕に集めます。彼は彼らを胸に抱き、子供たちと一緒にいる人たちを優しく導きます。

詩篇 23:3 彼は私の魂を回復させ、御名のために義の道に私を導いてくださいます。

主は私たちを義の道に導き、私たちの魂を回復してくださいます。

1. 主の道をたどる: 義の道

2. 神の回復する愛: 慰めと強さの源

1. イザヤ書 40:11 - 彼は羊飼いのように自分の群れの世話をします。彼は子羊を腕に集め、自分の心に近づけます。彼は子供を持つ人々を優しく導きます。

2. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

詩篇 23:4 そうです、たとえ私が死の影の谷を歩いても、私は悪を恐れません。あなたは私と一緒にいるからです。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めてくれます。

最も暗い時代であっても、神は私たちとともにいて、慰めと守りを与えてくださいます。

1. 困難な時における神の慰めと守り

2. 恐怖と不安の時に神の力を見出す

1. イザヤ書 41:10 - 恐れるな。わたしはあなたとともにいるのですから、がっかりしないでください。私はあなたの神だから、私はあなたを強めます。はい、私はあなたを助けます。そうだ、私は私の義の右手であなたを支えます。

2. ヘブライ 13:5-6 - 貪欲な会話をしないようにしましょう。そして、あなたがたが持っているようなもので満足しなさい。なぜなら、彼は言ったからです、私は決してあなたを離れず、あなたを見捨てません。それは、私たちが大胆に、「主は私の助け手です。人が私に何をしようとも私は恐れません」と言えるためです。

詩篇 23:5 あなたは私の敵の前で私の前に食卓を用意し、私の頭に油を注ぎます。私のカップは溢れてしまいます。

この箇所は、逆境の真っただ中にあっても、神の民に対する神の備えと保護について語っています。

1. 主は私の供給者です - 詩篇 23:5

2. 逆境の中における神の守り - 詩篇 23:5

1. イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたとともにいます。川を通って、水があなたに溢れ出ることはありません。あなたが火の中を歩くとき、あなたは火傷をすることはありません。炎があなたに燃え上がることもありません。

2. 詩篇 18:2 - 主は私の岩、私の要塞、そして私の救い主です。私の神、私の強さ、私は誰を信頼します。私のバックラー、私の救いの角、そして私の高い塔。

詩篇 23:6 確かに、善良と憐れみは、私の生涯を通して私に従います。そして私は永遠に主の家に住みます。

詩編作者は、善と憐れみが生涯を通じて彼に付きまとい、永遠に主の家に住むと宣言しています。

1. 祝福に満ちた人生を送る: 神の慈しみと憐れみを受ける方法

2. 主の家に住む喜び

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. 詩篇 91:1 - いと高き方の秘密の場所に住む者は、全能者の影の下にとどまるであろう。

詩篇 24 篇は、神の王権と栄光を讃える詩篇です。それは神の臨在に近づくために必要な神聖さと義を強調し、栄光の王が入るために門が開かれることを求めています。

第 1 段落: 詩編作者は、地球とその中のすべてのものは主のものであり、主はすべての創造者であり維持者であると宣言します。彼は神の聖なる山に登る人々について描写し、心の純粋さと正しい行いを強調しています（詩篇 24:1-6）。

第 2 段落: 詩編作者は門が開かれ、栄光の王を聖域に迎えるよう呼びかけます。彼はこの呼びかけを繰り返し、神は戦いにおいて強くて強力であることを強調しました。人々はイエスを栄光の王として認めることで応答します(詩篇24:7-10)。

要約すれば、

詩篇24篇のプレゼント

神の王権の宣言、

そして彼の栄光ある入場を求める呼びかけ、

神の主権、神聖さ、正義を強調します。

神を創造者であり維持者であると認識することによって達成される所有権を強調し、

そして神の純粋さの要求を認めることによって達成される尊敬の念を強調します。

神の力を認識することに関して示された神学的考察に言及しながら、神を聖域に迎える用意があることを表明。

詩篇 24:1 地とその満ち満ちたものは主のものである。世界と、そこに住む彼ら。

地球とそこに住む人々は主のものです。

1. 「地球とその住民は主のものである」

2. 「なぜ私たちは命を主に負っているのか」

1. ローマ 11:33-36 - ああ、神の知恵と知識の富の深さよ！彼の判断と、それを見つけ出すことを超えた彼の道は、なんと探求しがたいものなのでしょう。誰が主の心を知っていたでしょうか？あるいは彼のカウンセラーは誰だったのでしょうか？それとも、誰が最初に彼に与えたのでしょうか、そしてそれは再び彼に報われるでしょう？なぜなら、彼から、彼を通して、そして彼にとって、すべてのものがあるからです。誰に永遠の栄光がありますように。アーメン。

2. 詩篇 66:7-8 - 彼はその力によって永遠に統治します。彼の目は諸国民を見ている。反逆者を高揚させてはならない。セラ。おお、私たちの神を祝福してください、あなたがたは、神の賛美の声を響かせてください。

詩篇 24:2 神はそれを海の上に築き、洪水の上にそれを築いたからである。

神は海と洪水の上に地球を築きました。

1. 神の地球の基礎: 神が私たちの世界をどのように確立したか

2. 計り知れない神の力：創造の力

1. 詩篇 24:2

2. 創世記 1:1-31 (神が世界を創造する)

詩篇 24:3 だれが主の山に登るでしょうか。それとも誰が彼の聖なる場所に立つでしょうか？

詩篇 24:3 のこの部分は、主の丘に登り、主の聖所に立つのにふさわしいのは誰なのかを尋ねています。

1.「主の丘: 登るのに必要なこと」

2. 「彼の場所の神聖さ: 礼拝への呼びかけ」

1. イザヤ書 40:3-5 「呼びかける者の声、荒野に主への道を備えよ。荒野にまっすぐに、私たちの神への道を造れ。すべての谷は高くされ、すべての山と丘は低くされる。」 「荒れた地は平らになり、険しい場所は平地になる。そして主の栄光が現され、すべての民が共にそれを見るであろう。主の口が語られたからである。」

2. 詩篇 15:1-2 - 主よ、だれがあなたの聖なる天幕に住むことができますか。あなたの聖なる山に誰が住めるでしょうか？罪のない歩みをし、正しいことを行い、心から真実を語る人。

詩篇 24:4 清い手と清い心を持った者。自分の魂を虚栄心まで高めず、偽りの誓いも立てなかった人。

この聖句は、神に受け入れられるためには、清い心と清い手を持つことが重要であると語っています。

1. 「純粋な人生を生きる：心と手を清めて神聖さを達成する」

2. 「純粋さの力: きれいな心と純粋な手はどのようにして神とのより緊密な関係をもたらすことができるか」

1. マタイ 5:8 - 「心の清い人たちは幸いです、彼らは神を見るでしょう。」

2. ヨハネ第一 3:3 - 「そして、キリストのうちにこの希望を持つ者は皆、キリストが清いのと同じように、自分自身を清めます。」

詩篇 24:5 彼は主から祝福を受け、救いの神から義を受けるであろう。

主は救いを求める者に祝福と義を与えてくださいます。

1. 救いを通じて義を得る

2. 救いを求める祝福

1. ローマ 10:9-10 - イエスが主であると口で告白し、神がイエスを死者の中からよみがえらせたと心の中で信じるなら、あなたは救われます。なぜなら、自分が神に対して正しいと認められるのは、心で信じることによってであり、救われるのは口で告白することによってであるからです。

2. エペソ人への手紙 2:8-9 - あなたが信じたとき、神は恵みによってあなたを救いました。そして、これを自分の手柄にすることはできません。それは神からの贈り物です。救いは私たちが行った良い行いに対する報酬ではないので、それを誇ることはできません。

詩篇 24:6 ヤコブよ、これは彼を求め、あなたの顔を求める人々の世代です。セラ。

この箇所は、神と神の御顔を求める人々の世代について語っています。

1: 私たちは神を求めて神を見つけ、神の祝福を受けなければなりません。

2: 私たちは祈りと献身によって神の顔を熱心に求めるべきです。

1: マタイ 6:33 しかし、あなたがたはまず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてがあなたに加えられるでしょう。

2: エレミヤ 29:13 そして、あなたがたが心を尽くしてわたしを捜し求めるとき、あなたがたはわたしを捜し求め、わたしを見つけるであろう。

詩篇 24:7 門よ、頭を上げよ。そして永遠の扉よ、立ち上がってください。そして栄光の王が入ってくるでしょう。

この一節は、栄光の王の到来に心を開くよう信者に勧めています。

1.「栄光の王に心を開いてください」

2.「栄光の王への門を開く」

1. イザヤ書 9:6-7 - 「わたしたちに子が生まれ、息子が与えられる。そして政府はその肩に乗り、その名は、すばらしい助言者、力ある神、永遠の父、君と呼ばれるであろう」ダビデの王座とその王国の上に、ダビデの王座とその王国を確立し、正義と義をもってこれを支持することは、これからも永遠に、彼の政府と平和の拡大に終わりはない。」

2. マタイ 23:37 - 「ああ、エルサレム、エルサレム、預言者を殺し、そこに遣わされた者たちを石で打ち殺す都よ。鶏が翼の下に雛を集めるように、私は何度あなたの子供たちを集めただろうか。そしてあなたはやる気がない！」

詩篇 24:8 この栄光の王とは誰ですか？主は強くて力強く、主は戦いにおいても力強い。

詩編作者は、栄光の王とは誰なのかと尋ね、戦いにおいて強く力強い主であると答えます。

1. 主の力: 戦いにおける神の強さを讃える

2. 国王の威厳: 主の栄光を認識する

1. イザヤ書 55:8-9 わたしの思いはあなたの思いではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われる。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

2. 詩篇 46:10 静まって、わたしが神であることを知りなさい。わたしは諸国民の間で高められ、地でも高められるでしょう！

詩篇 24:9 門よ、頭を上げよ。永遠の扉よ、それらを持ち上げさえしなさい。そして栄光の王が入ってくるでしょう。

詩編作者は、主の到来に対して心と思いを開くよう私たちに勧めています。

1. 永遠の扉: 主に心を開く

2. 栄光の王が来られる: 彼の来臨に向けて私たちの心を準備する

1. エペソ人への手紙 3:14-19 エペソ人が聖霊の力で強められ、キリストの愛を理解できるようにというパウロの祈り

2. ヘブライ人への手紙 4:12-13 神の言葉は生きていて活動しており、どんな両刃の剣よりも鋭く、魂と霊、関節と骨髄の分裂を刺し通し、人々の考えと意図を識別します。心臓。

詩篇 24:10 この栄光の王とは誰ですか？万軍の主、彼は栄光の王です。セラ。

万軍の主は栄光の王です。

1: 私たちの主と王にすべての賛美と栄光を。

2: 私たちの雄大な王、万軍の主を崇拝しましょう。

1: ピリピ 2:11 - すべての膝をかがめ、すべての舌でイエス・キリストが主であることを告白しなければなりません。

2: イザヤ書 6:3 - そして、ある人は他の人に呼びかけて言った、「聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな、万軍の主。全地は彼の栄光で満ちています！

詩篇 25 篇は、導き、許し、解放を求める心からの祈りです。これは、詩編作者が神の性質を信頼し、神の知恵と保護を求めていることを表しています。

第 1 段落: 詩編作者は、自分の魂を神のもとに引き上げ、神への信頼と依存を表明することから始めます。彼は神に自分の道を示し、自分の道を教えてほしいと願います。詩篇作者は自分の罪を認め、神の憐れみを懇願します（詩篇 25:1-7）。

第 2 段落: 詩編作者は神の導きと保護を求め、義に導いてくださるよう神に願います。彼は神との親密さへの願望を表明し、彼を苦しめる敵からの解放を求めます。詩篇作者は、主への希望を断言して締めくくっています（詩篇 25:8-22）。

要約すれば、

詩篇25篇のプレゼント

信頼の祈り、

そして導き、許し、解放を求める嘆願、

神の知恵、慈悲、保護への信頼を強調します。

神の性質への信頼を表明することによって達成される依存を強調し、

そして神の導きを求めることによって達成される嘆願を強調します。

主の忠実さへの希望を表明しながら、赦しの必要性を認識することに関して示された神学的考察について言及。

詩篇 25:1 主よ、あなたにわたしの魂を高めてください。

詩編作者は、彼らの魂を主に向けて高め、主への希望と信頼を表明しています。

1. 「私たちの思い煩いを主に委ねる」

2. 「魂は主のもとへ高められた」

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. ペテロ第一 5:7 - 「あなたの思い煩いをすべて彼に投げかけてください。彼はあなたを気遣っているからです。」

詩篇 25:2 ああ、わが神よ、私はあなたを信頼します。私を恥じさせないでください。私の敵が私に勝利しないようにしてください。

神は力と安心の源であり、敵に直面したときでも神を信頼すべきです。

1. 神は困難なときの私たちの拠り所

2. 逆境に直面しても神を信頼する

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 申命記 31:6 - 「強く勇敢でありなさい。彼らを恐れたり恐れたりしてはなりません。あなたとともに行かれるのはあなたの神、主だからです。主はあなたを離れたり、あなたを見捨てたりされません。」

詩篇 25:3 そうです、あなたを待つ者は誰も恥をかいてはなりません。理由のない罪を犯す者を恥じてはいけません。

主に信頼を置く人は誰も恥じるべきではありません。正当な理由なく間違ったことをした人だけが恥を感じるべきです。

1: 私たちは主に信頼を置くことができ、決して恥じることはありません。

2: 私たちは間違ったことをしてはなりません。さもなければ恥をかくでしょう。

1: イザヤ書 54:4 - 恐れることはありません。あなたは恥じることはありません。あなたは恥をかかされないので、混乱しないでください。なぜなら、あなたは若い頃の恥を忘れ、未亡人時代の非難ももう思い出すことはないからである。

2: ローマ人への手紙 10:11 - 聖書には、「彼を信じる者は皆、恥をかかされることがない」と書いてあるからです。

詩篇 25:4 主よ、あなたの道を私に示してください。あなたの道を教えてください。

この詩篇は主への導きを求める祈りです。

1.「導きの祈り」

2.「神の導きを信頼する」

1. 箴言 3:5-6、「心を尽くして主を信頼しなさい。自分の理解に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道を導いてくださる。」

2. イザヤ書 30:21、「そして、あなたの耳はあなたの後ろから、『これが道だ、あなたがたが右に曲がるときも、左に曲がるときも、その道を歩きなさい。』という言葉を聞くでしょう。」

詩篇 25:5 あなたの真実に私を導き、教えてください。あなたは私の救いの神だからです。私は一日中あなたを待っています。

神は私たちの救いの源であり、私たちを真理のうちに導き、教えてくださいます。

1. 忍耐と信仰をもって神を待ち望む

2. 不確実な時代に神に指示を求める

1. イザヤ書 40:31 しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. 箴言 3:5-6 心を尽くして主を信頼しなさい。そして自分自身の理解に頼らないでください。あなたのすべての道において彼を認めなさい、そうすれば彼はあなたの道を導くでしょう。

詩篇 25:6 主よ、あなたの優しい憐れみと慈しみを思い出してください。なぜなら、彼らは昔からあるからです。

神の民に対する神の変わらぬ優しさと憐れみは永遠です。

1: 神の憐れみと優しさは常に存在し、永遠に続きます。

2: 神の愛は尽きることがなく、永遠です。

1: 哀歌 3:22-23 - 主の憐れみによって、私たちは滅びることはありません。主の憐れみが絶えることがないからです。それらは毎朝新しくなります。あなたの忠実さは素晴らしいです。

2: ヤコブ 1:17 - すべての良い完全な賜物は上から来て、移り変わる影のように変わらない天の光の父から降りてきます。

詩篇 25:7 私の若い頃の罪も、私の罪も覚えてはいけません。あなたの憐れみに従って、あなたの慈しみのために私を覚えておいてください、主よ。

神は私たちに、ご自分の憐れみと慈しみを忘れず、罪を赦してくださるよう求めておられます。

1. 主の憐れみは永遠に続く

2. 罪を許し、手放しましょう

1. ミカ 7:18-19 - あなたのような神で、罪を赦し、自分の相続財産の残りの者の違反を赦す神は誰ですか？あなたはいつまでも怒り続けるのではなく、喜んで慈悲を示します。

2. イザヤ書 43:25 - 私、つまり私こそが、私自身のためにあなたの罪を消し去り、あなたの罪をもう思い出さない人です。

詩篇 25:8 主は善良で正しく、それゆえ、罪人に道を教えられる。

主は善良で義なる方であり、罪人に義の道を教えてくださいます。

1. 神の愛に満ちた恵み: 罪人に義の道を教える

2. 主の憐れみ: 正義の道を歩む

1. イザヤ書 40:11 - 彼は羊飼いのように自分の群れを養います。彼は子羊を腕に集めます。彼は彼らを胸に抱き、子供たちと一緒にいる人たちを優しく導きます。

2. エレミヤ 31:3 - 主は遠くから彼に現れた。私は永遠の愛であなたを愛しました。したがって、私はあなたに対して忠実を続けてきました。

詩篇 25:9 柔和な人は裁きを導き、柔和な人は自分の道を教えます。

主は謙虚な者たちを導き、教えます。

1: 謙遜の道 - 主の前で自分自身を謙虚にすることが、私たちを導きと知識のある生活にどのように導くことができるか。

2: 神の変わらぬ愛 - 神の愛と恵みは、柔和で謙虚な人々にどのように差し伸べられるか。

1: マタイ 11:29 - わたしのくびきを負い、わたしから学びなさい。わたしは心優しく謙虚な人間だからです。

2: ヤコブ 4:10 - 主の前に謙虚になりなさい、そうすれば主はあなたを高めてくださいます。

詩篇 25:10 主のあらゆる道は、契約と証を守る者には慈悲と真実である。

詩篇 25:10 は、神の憐れみと真理を受けるために神の契約と証に従うことの重要性を強調しています。

1. 神の慈悲と真実: 主の道を探る

2. 神の契約と証し: 主の御心を実現する

1. 詩篇 25:10

2. ミカ 6:8 - おお、主はあなたに、何が良いものであるかを教えてくださいました。そして主はあなたに何を求めておられるのでしょうか？公正に行動し、慈悲を愛し、謙虚に神とともに歩むこと。

詩篇 25:11 主よ、あなたの御名のために、私の咎を赦してください。それは素晴らしいからです。

詩編作者は彼らの罪の大きさを認め、主の御名によって彼らを赦してくださるよう主に願います。

1: 私たちは謙虚になって自分の罪を認め、主の御名において許しを求めなければなりません。

2: 私たちの罪がどれほど大きいとしても、主は常に喜んで私たちを赦してくださいます。

1: 1 ヨハネ 1:9 - 私たちが自分の罪を告白するなら、神は真実で正しい方であり、私たちの罪を赦し、あらゆる不義から私たちを清めてくださいます。

2: エペソ 1:7 - 私たちはこの方にあって、その血による贖い、彼の豊かな恵みに応じた罪の赦しを持っています。

詩篇 25:12 主を畏れる者とは何者であろうか。彼は自分の選んだ方法で教えるだろう。

主を恐れる者は主が選んだ方法で教えられます。

1. 主の道: 主を畏れることを学ぶ

2. 恐れる心: 主の道を選ぶ

1. 箴言 16:17-19 - 正しい者の街道は悪を避ける。自分の道を守る者は自分の命を守ります。誇りは破壊の前にあり、傲慢な精神は堕落の前にあります。高慢な者たちと戦利品を分け合うよりも、貧しい者たちに対して謙虚な精神で接するほうがよいのです。

2. エレミヤ 10:23-24 - 主よ、人の道は自分自身の中にあるのではないことを私は知っています。自分の歩みを指示するために歩くのは人間の中にあるのではない。主よ、正義をもって私を正してください。あなたが私を無駄にしないように、怒らないでください。

詩篇 25:13 彼の魂は安らかに住むでしょう。そして彼の子孫は地を受け継ぐであろう。

詩篇 25 篇は、主を信頼する者は魂が安らぎ、その子孫が地に祝福されることを思い出させます。

1. 主に信頼する祝福

2. 主への信仰の報い

1. イザヤ書 26:3-4 - 「あなたは、心の堅い人たちを完全な平安のうちに保ってくださいます。彼らはあなたを信頼しているからです。永遠に主に信頼しなさい。主こそ、主ご自身が永遠の岩だからです。」

2. 詩篇 91:14-16 - 「彼は私を愛しているからです」と主は言われます。彼と一緒に困難を抱えているだろう、私は彼を救い出し、彼を讃えるだろう。」

詩篇 25:14 主の秘密は主を恐れる者たちと共にある。そして彼は彼らに契約を示すだろう。

主はご自分を尊敬する人々に契約を明らかにされます。

1: 私たちが主を敬うとき、主は私たちに約束と計画を示してくださいます。

2: 主への畏敬の念は、主の契約を理解するために不可欠です。

1: 箴言 9:10 - 主を恐れることは知恵の始まりであり、聖なる方についての知識は理解力です。

2: 詩篇 111:10 - 主を恐れることは知恵の始まりです。それを実践する人は皆、よく理解しています。彼の称賛は永遠に残ります！

詩篇 25:15 私の目はいつも主に向けられています。彼は私の足を網から引き抜くからです。

詩編作者は、神への信仰と、彼らを苦難から救ってくださる神への信頼を表明しています。

1. 神は私たちを苦闘から救い出すことができる

2. 困難な時代の中で神を信頼する

1. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2. 詩篇 37:39 - しかし、義人の救いは主からのものです。主は苦難の時の彼らの力です。

詩篇 25:16 あなたをわたしに立ち返らせ、わたしを憐れんでください。私は荒廃しており、苦しんでいるからです。

詩篇 25 篇は、神が詩篇作者に立ち返り、彼らの荒廃と苦難を憐れむよう勧めています。

1. 助けを必要とする人々に対する神の無条件の愛

2. 必要なときの祈りの力

1. 哀歌 3: 22-23 主の変わらぬ愛は決して絶えることがありません。彼の慈悲は決して終わることがありません。それらは毎朝新しくなります。あなたの忠実さは素晴らしいです。

2. マタイ 5:7 憐れみ深い人たちは幸いです、彼らは憐れみを受けるからです。

詩篇 25:17 私の心の悩みは大きくなりました。おお、私を苦しみから救い出してください。

詩編作者は自分の悩みを和らげてくれるように神に助けを懇願します。

1. 神は困難な時にいつでも私たちを助けてくださいます

2. 困難な時には神に頼る

1. 詩篇 51:17 - 神の犠牲は打ち砕かれた霊です。打ち砕かれて悔い改めた心です、神よ、あなたは軽蔑されません。

2. マタイ 11:28-30 - すべて働き、重荷を負っている人は、わたしのもとに来なさい。わたしはあなたたちを休ませてあげます。私のくびきを負って、私のことを学びなさい。わたしは柔和で心のへりくだった者だから、あなたがたは魂に安らぎを得るだろう。私のくびきは軽く、私の荷は軽いからです。

詩篇 25:18 私の苦しみと痛みを見てください。そして私のすべての罪を赦してください。

話し手の苦しみや痛みを考慮して、神に罪を赦してほしいという嘆願。

1. 許しの力: 詩篇 25:18 についての考察

2. 神の憐れみ: 詩篇 25:18 の研究

1. 詩篇 103:12 - 東が西から遠い限り、神は私たちの罪を私たちから取り除いてくださいました。

2. 詩篇 32:1-2 - 罪が赦され、罪が覆われた人は幸いです。主が不法行為を何ら考慮せず、その霊に欺きがない人は幸いである。

詩篇 25:19 私の敵を考えてみましょう。それらはたくさんあるからです。そして彼らは残酷な憎しみで私を憎みます。

詩編作者は、多くの敵に嫌われているという感情を残酷な憎しみをもって表現しています。

1. 敵が現れたとき - 信仰を堅持する方法

2. 愛と思いやりによって憎しみを克服する

1. マタイ 5:44 - しかし、私はあなたに言いますが、敵を愛し、あなたを迫害する人々のために祈りなさい。

2. ローマ人への手紙 12:19-21 - 親愛なる友人たち、復讐をしないでください。神の怒りを受ける余地を残しておきなさい。こう書かれているからです。わたしは報います、と主は言われます。逆に、敵がお腹を空かせているなら、彼に食事を与えなさい。喉が渇いたら、何か飲み物をあげてください。そうすることで、彼の頭に燃える石炭を積み上げることになります。

詩篇 25:20 おお、私の魂を守り、私を救ってください。恥をかかせないでください。私はあなたを信頼しているからです。

神は、神を信頼する者にとって力の源であり、避難所です。

1. 神は私たちの避難所であり、力です

2. 神に信頼を置く

1. 詩篇 46:1 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に今もいる助けです。」

2. エレミヤ 17:7-8 「主に信頼する人は幸いです。その信頼者は主です。その人は水のほとりに植えられ、流れのほとりに根を張る木のようで、暑くなっても恐れません。」その葉は緑色を保っており、実を結ぶのをやめないので、干ばつの年でも心配する必要はありません。

詩篇 25:21 誠実さと正しさが私を守ってくださいますように。私はあなたを待っているからです。

この一節は、神が守りと導きを与えてくださると信頼し、誠実さと正しさの重要性について語っています。

1. 「誠実さと正しさ: 神の加護への道」

2.「主への信頼：力の源」

1. 箴言 11:3 - 「正しい者の誠実は彼らを導くが、違反者の邪悪な行為は彼らを滅ぼすであろう。」

2. ペテロ第一 5:7 - 「あなたのすべての気遣いを彼に委ねてください。彼はあなたのことを気にかけているからです。」

詩篇 25:22 神よ、イスラエルをすべての苦難から救い出してください。

詩篇 25:22 はイスラエルを苦難から救ってくださるよう神に求めています。

1: 神の救いの力を宣言する

2: 主の救いを信頼する

1: イザヤ書 41:10 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2: ローマ人への手紙 8:28 - 「そして、神を愛する者たち、すなわち神の目的に従って召された者たちにとっては、すべてのことが益となるよう共に働くということを私たちは知っています。」

詩篇 26 篇は誠実さと罪の正しさを訴える詩篇です。詩編作者は神の前に自分の無実と正義を宣言し、誠実に神を崇拝したいという願望を表明しています。

第 1 段落: 詩編作者は自分の誠実さを宣言し、自分の心と行動を吟味するよう神に求めます。彼は神への忠誠を確認し、神の真実の中を歩みたいという願望を表明しています。詩編作者は悪者から距離を置き、神を賛美する意図を宣言します（詩編 26:1-8）。

第 2 段落: 詩編作者は悪行者の仲間からの解放を懇願します。彼は義のうちに歩むという決意を繰り返し、神に自分を救い出し、慈しみ深くしてくださるよう求めています。詩篇は感謝の誓いで終わります（詩篇 26:9-12）。

要約すれば、

詩篇26篇のプレゼント

誠実さの宣言、

そして、罪の償いを求める嘆願書、

神の真理への献身、悪からの分離、そして神の恵みへの信頼を強調しています。

忠誠を確認し、神の吟味を求めることによって達成される義を強調し、

そして救出を懇願することによって達成される嘆願を強調します。

感謝の誓いを通して感謝を表明しながら、救いの必要性を認識することに関して示された神学的考察について言及。

詩篇 26:1 主よ、私を裁いてください。私は誠実に歩んできたからです。また、主を信頼しました。だから私は滑らない。

詩編作者は主への信頼を宣言し、主による裁きを求めます。

1. 誠実さ: 神の心への道

2. 主への信頼: 私たちの揺るぎない安全

1. 箴言 28:20 - 忠実な人は祝福に満ちますが、金持ちになろうと急ぐ者は無実ではありません。

2. 詩篇 25:4 - 主よ、あなたの道を私に示してください。あなたの道を教えてください。

詩篇 26:2 主よ、私を調べて、私を証明してください。私の手綱と心を試してみてください。

詩編作者は神に、自分の内奥の考えや動機を試し、自分を調べて証明してくれるよう求めています。

1: 神は私たちが正直であり、神の吟味を受け入れることを望んでおられます。

2: 信仰を成長させたいなら、私たちは神の試みに喜んで従わなければなりません。

1: ヤコブ 1:2-4 - 兄弟たち、さまざまな種類の試練に遭遇するとき、それをすべて喜びと考えてください。なぜなら、信仰の試みが堅固さを生み出すことをあなたは知っているからです。そして、何一つ欠けることのない完璧で完璧な者となるために、堅固さが最大限の効果を発揮するようにしましょう。

2: 1 ペテロ 1:6-7 - このことであなたがたは喜んでいますが、今は必要に応じてしばらくの間、さまざまな試練によって悲しんでいます。そのため、試された信仰の真正性は、たとえ消え去る金よりも貴重です。火によって試されると、イエス・キリストの啓示で賞賛と栄光と栄誉がもたらされることが分かるかもしれない。

詩篇 26:3 あなたのいつくしみが私の目の前にあり、私はあなたの真実の中を歩んできました。

詩編作者は、神の慈愛が目の前にあり、自分が神の真理の中を歩んできたことを指摘しながら、神への信仰を表明しています。

1.「神への信仰の力」

2.「神の真実に生きる」

1. イザヤ書 26:3 - 「あなたは、あなたに心を留めている彼を完全な平安に保ってくださいます。なぜなら、彼はあなたを信頼しているからです。」

2. ローマ人への手紙 8:28 - 「そして、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。」

詩篇 26:4 私は無駄な人たちと一緒に座ったことはなく、反対する者たちと一緒に行くこともありません。

詩編作者は、彼らは空虚な追求に従事する人々や嘘をつく人々とは関わっていないと宣言しています。

1. 良い会社と悪い会社を見分ける重要性。

2. 私たちの生活における真実と誠実の力。

1. 箴言 13:20 - 賢い者とともに歩み、賢くなりなさい。愚か者の仲間は害を受けるからです。

2. コロサイ 3:9-10 - お互いに嘘をついてはなりません。自分が実践している古い自分を脱ぎ捨て、創造主の似姿に倣って知識を新たにしている新しい自分を着ているのですから。

詩篇 26:5 わたしは悪を行う者の会衆を憎みました。そして悪者たちと一緒に座ることはありません。

詩篇作者は、悪を行っている人々の集まりを嫌っており、悪者とは交わらないことを誓っています。

1.「正義の選択：悪からの脱却」

2.「義の価値：罪から自分を切り離す」

1. 箴言 13:20 「賢い者とともに歩む者は賢くなるが、愚かな者と歩む者は害を受けるであろう。」

2. ローマ人への手紙 12:2 「この世に適応するのではなく、心を一新して自分を変えなさい。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようにするためです。」

詩篇 26:6 わたしは潔白のうちに手を洗います、主よ、そのようにわたしはあなたの祭壇を囲みます。

この一節は、罪のない状態で手を洗い、主とその祭壇に献身することについて語っています。

1. 清い良心の力：主の前で純真さを保つ方法

2. 純粋な心で主を礼拝する: 聖性を守ることの利点

1. ローマ人への手紙 14:22 - あなたは信じていますか？それを神の前で独り占めしなさい。自分が許容する事柄において自分自身を非難しない人は幸いである。

2. テモテ第一 1:5 - さて、戒めの最後は、純粋な心と良心と偽りのない信仰から出る慈善です。

詩篇 26:7 それは、私が感謝の声を上げて出版し、あなたのすべての驚くべき御業を伝えるためです。

詩編作者は神のすべての驚くべき業に対して感謝をささげています。

1. あらゆる状況において神に感謝を捧げる

2. 私たちの創造者への絶え間ない賛美と感謝

1. コロサイ 3:15-17 - キリストの平和があなた方の心を支配しなさい。確かにあなた方は一つの体としてその平和に召されています。そして感謝しましょう。キリストの言葉があなたの内に豊かに宿り、知恵を尽くして互いに教え、戒め合い、心の中で神に感謝しながら詩篇、賛美歌、霊的な歌を歌いましょう。

2. テサロニケ第一 5:18 - どのような状況でも感謝をしなさい。なぜなら、これがあなたに対するキリスト・イエスにおける神の御心だからです。

詩篇 26:8 主よ、私はあなたの家とあなたの名誉が宿る場所を愛しました。

詩編作者は神の家と神の誉れがある場所に対する愛を表現しています。

1. 神の家の愛: 神の場所を愛するとはどういう意味ですか?

2. 神の栄誉を経験する: 神の臨在にどのように出会うのでしょうか?

1. ヨハネ 4:23-24 - しかし、真の崇拝者たちが霊と真理をもって父を礼拝する時が来ます。そして今がその時です。父は、そのような者たちに自分を礼拝するよう求めておられるからです。神は霊です。そして神を崇拝する者は、霊と真理をもって神を崇拝しなければなりません。

2. 1 コリント 3:16 - あなたがたは神の神殿であり、神の御霊があなたの中に宿っていることを知らないのですか。

詩篇 26:9 私の魂を罪人たちに集めないでください、私の人生を血まみれの人々と一緒にしないでください。

この詩篇は、正しい道を歩み、神に喜ばれる人生を送ることの大切さを語っています。

1. 正しい道を選択することの重要性

2. 罪人や流血から身を守る

1. エペソ人への手紙 5:15-17 それでは、自分がどのように歩むかをよく見てください。愚かな者としてではなく、賢い者として、時間を最大限に活用して、悪しき日々が続いているからです。したがって、愚かではなく、主の御心が何であるかを理解してください。

2. ペテロ第一 1:14-16 従順な子供たちとして、以前の無知な情熱に従わないでください。しかし、あなたを呼んでくださった方が聖であるように、あなたもすべての行いにおいて聖でありなさい。こう書かれているからです。聖なる者となりなさい、私は聖なる者だからです。

詩篇 26:10 その手には悪戯があり、その右手は賄賂でいっぱいです。

詩編作者は、悪を行い、その悪を遂行するために賄賂を使う人々について語っています。

1. 邪悪さと賄賂の危険性

2. 義と誠実の必要性

1. 箴言 17:23 - 悪人は正義のやり方を曲げるためにふところから賄賂を取り出す。

2. ミカ 3:11 - その頭は賄賂に対して裁きを下します。その祭司たちは代償を払って教えます。その預言者はお金のために神を崇拝します。

詩篇 26:11 しかし、私に関して言えば、私は誠実に歩みます。私を贖ってください、そして私を憐れんでください。

詩編作者は誠実に生きる決意を宣言し、救いと憐れみを求めます。

1. 誠実の力: 義にかなった人生を培う方法

2. 救いの嘆願: 弱さの中に強さを見つける

1. 箴言 10:9 - 「誠実に歩む者は確実に歩むが、道を曲がる者は暴かれるであろう。」

2. ローマ 8:28 - 「そして、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くということを私たちは知っています。」

詩篇 26:12 私の足は平らな場所に立っています。会衆の中で私は主を祝福します。

詩編作者は神への忠実さを宣言し、会衆の前で主を祝福したいという願望を表明しています。

1. 「信仰にしっかりと立つ：気を散らす真っ只中でも毅然とした態度を保つ方法」

2.「会衆の礼拝の祝福：共に神の臨在を祝う」

1. ヘブライ 10:25 - 「ある人々のように、集まることを放棄せず、互いに励まし合い、その日が近づいているのを見るとなおさらです。」

2. コロサイ 3:16-17 - 「キリストの言葉があらゆる知恵をもってあなたの内に豊かに宿り、詩篇、賛美歌、霊的な歌によって互いに教え、戒め合い、心の中で恵みをもって主に向かって歌いなさい。言葉においても行いにおいても、すべてを主イエスの名において行い、主を通して父なる神に感謝しなさい。」

詩篇 27 篇は、神の守りと導きに対する信頼と自信を表す詩篇です。この詩篇は、試練の最中における詩編作者の揺るぎない信仰と、神の臨在に住みたいという切望を表現しています。

第 1 段落: 詩編作者は、主が彼の光であり、救いであり、砦であり、恐怖を払拭するものであると宣言します。彼は神の家に住み、神の顔を求めたいという願望を表しています。詩篇作者は神の救いに対する信頼を表明しています（詩篇 27:1-6）。

第 2 段落: 詩編作者は神に助けを求め、神の臨在と導きを求めます。彼は憐れみと神の忠実さの保証を懇願します。この詩篇は、主を待ち望むよう勧めて終わります（詩篇 27:7-14）。

要約すれば、

詩篇27篇のプレゼント

信頼の宣言、

そして神の臨在を求める嘆願、

神の保護への信頼、神の住まいへの切望、そして忍耐強く待つことを強調しています。

神を光、救い、砦として認めることによって達成される信仰を強調し、

そして神の臨在を求めることによって達成される嘆願を強調します。

忍耐強く主を待ち続けることで希望を表現しながら、憐れみの必要性を認識することに関して示された神学的考察について言及。

詩篇 27:1 主は私の光であり、私の救いです。誰を恐れるべきでしょうか？主は私の人生の力です。誰を恐れるべきでしょうか？

主は私たちの守護者であり、力の源です。私たちは恐れるべきではありません。

1: 恐怖を克服するために必要なのは神の力だけです

2: 主を信頼し、恐れないでください

1: イザヤ書 41:10 「だから、恐れるな。わたしはあなたとともにいるから。落胆しないで。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助けよう。わたしの義の右の手であなたを支える。」

2: テモテ第二 1:7 「神が私たちに与えてくださったのは、恐れの霊ではなく、力と愛と健全な心の霊です。」

詩篇 27:2 邪悪な者たちが、私の敵であり私の敵でさえ、私の肉を食い尽くそうと私に襲い掛かったとき、彼らはつまずいて倒れました。

詩篇 27:2 の作者の敵は彼を攻撃しますが、彼らはつまずいて倒れます。

1: 私たちは主が敵から守ってくださると信頼できます。

2: 神は正義が果たされることを保証し、私たちを危害から守ってくださいます。

1: 箴言 18:10 - 主の御名は強い塔である。義人はそこに逃げ込んで安全です。

2: ローマ人への手紙 8:31 - それでは、これらのことについて何と言うでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？

詩篇 27:3 たとえ軍勢が私に向かって陣を張っても、私の心は恐れません。たとえ私に対して戦争が起こっても、私はこれに確信を持っています。

主は戦争の最中であっても、私たちを恐怖と危険から守ってくださいます。

1. 恐れるな：どんな状況でも神への信頼を見つける方法

2. 主の強さ: 困難な時に神に頼る

1. 詩篇 46:1-3 「神は私たちの避け所であり、力であり、困難の中に現存する助けです。それゆえに、たとえ地が崩れても、山々が海の中心に移されても、水が轟音を立てても、私たちは恐れることはありません」泡が立ち上るが、山々はその膨らみに震える。

2. イザヤ書 41:10 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

詩篇 27:4 私が主に望んでいたことが一つあり、それを求めます。それは、私が生涯ずっと主の家に住み、主の美しさを見て、その神殿で尋ねるためです。

詩編作者は、生涯を通じて主を求め、神殿で主の美しさを享受したいという願いを表しています。

1. 主を求める：神との親密な生活を追求する

2. 主の美しさを楽しむ：礼拝の生活

1. イザヤ書 55:6 - 主が見つかるまでに主を求めなさい。彼が近くにいる間に彼を呼んでください。

2. ヨハネ 4:24 - 神は霊であり、神を崇拝する者は霊と真理によって崇拝しなければなりません。

詩篇 27:5 苦難の時には、神は私を御自分の楼閣の中に隠し、幕屋の秘密の中に私を隠してくださるからです。彼は私を岩の上に立たせるでしょう。

神は苦難の時には私たちを隠し、岩の上にしっかりと据えてくださいます。

1. トラブルは心配しないでください、神があなたをカバーしてくれています

2. 大変な時は神に頼れ

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 詩篇 91:2 - 「私は主に言います、私の避け所であり、私の砦、私が信頼する私の神です。

詩篇 27:6 そして今、私の頭は私の周りの私の敵の上に持ち上げられます。それゆえ、私は彼の幕屋で喜びの犠牲を捧げます。私は歌います、そうです、主に賛美を歌います。

詩編作者は、主の幕屋で喜びの犠牲を捧げ、賛美を歌うことによって、主への信仰を表しています。

1. 喜びに満ちた賛美の力: 主に向かって歌うことで、どのようにして私たちが敵を超えて高められるのか

2. 喜びの犠牲をささげる：賛美をもって主の祝福を祝う

1. イザヤ書 12:2-3、「見よ、神はわたしの救いである。わたしは信頼し、恐れない。主エホバはわたしの力であり、わたしの歌だからである。また、わたしの救いとなられる。だから、あなたがたは喜びをもって絵を描くであろう」救いの井戸から水が出てくるのです。」

2. ピリピ 4:4、「いつも主にあって喜びなさい。繰り返し言います、喜びなさい。」

詩篇 27:7 主よ、聞いてください、私が声を上げて叫ぶとき、私を憐れんでください、そして私に答えてください。

詩篇の作者は主に叫び、憐れみと答えを求めています。

1.「神は私たちの叫びを聞いて私たちを救ってくださる」

2.「慈悲と答えを求める叫び」

1. イザヤ書 41:10 - ですから、恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

2. ヨハネ 14:27 - 私はあなたがたに平和を残します。私の平和をあなたに与えます。世界が与えるように私はあなたに与えません。心を騒がせたり、恐れたりしないでください。

詩篇 27:8 あなたは言った、「わたしの顔を求めなさい。」私の心はあなたに言いました、「主よ、あなたの御顔を私は求めます。」

詩篇の作者は、主への献身と主の御顔を求めたいという願いを表現しています。

1. 主の招き：御顔を求めて

2. 献身の心: 主に身を委ねること

1. 申命記 4:29 - しかし、そこからあなたはあなたの神、主を求め、心を尽くし、精神を尽くして主を探し求めるなら、あなたは主に出会うでしょう。

2. マタイ 6:33 - しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてのものはあなたに加えられるでしょう。

詩篇 27:9 あなたの顔を私から遠ざけてはいけません。怒ってしもべを放っておかないでください。あなたは私の助けでした。私の救いの神よ、私を放っておかないでください、私を見捨てないでください。

神は、話し手こそが助けと救いの源であったのですから、その話し手を見捨てないように求められています。

最高

1. 困難な時には神にしがみつくようにという勧め

2. 神の変わらぬ愛の確信

最高

1. イザヤ書 41:10 - 恐れるな。わたしはあなたとともにいるのですから、がっかりしないでください。私はあなたの神だから、私はあなたを強めます。はい、私はあなたを助けます。そうだ、私は私の義の右手であなたを支えます。

2. ヘブライ 13:5 - 貪欲な会話をしないようにしましょう。そして、あなたがたが持っているようなもので満足しなさい。なぜなら、彼は言ったからです、私は決してあなたを離れず、あなたを見捨てません。

詩篇 27:10 父と母が私を見捨てるとき、主は私を迎えに来てくださいます。

見捨てられそうになったとき、主はその人を支えてくださいます。

1. 神は困難なときの私たちの避難所です

2. 神はどの季節にも忠実です

1. イザヤ書 41:10-「だから、恐れるな。わたしはあなたとともにいるから。落胆しないで。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、あなたを助ける。わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. ヘブル人への手紙 13:5- 「お金への執着から自分の人生を守り、自分の持っているもので満足しなさい。神はこう言われたからです。『わたしは決してあなたを離れない、決してあなたを見捨てない』。

詩篇 27:11 主よ、あなたの道を私に教えてください。私の敵のために、私を平坦な道に導いてください。

詩篇 27:11 は、敵がいても忠実な人々を教え、正しい道に導くよう神に求めています。

1. 信仰の強さ：逆境に直面してもどうやって耐えるか

2. 義の道: 神の道を歩む方法

1. マタイ 5:10-12 - 義のために迫害されている人々は幸いです。天の王国は彼らのものだからです。

2. エペソ 6:10-13 - 悪魔の計略に対して立ち向かうことができるように、神の武具を身に着けてください。

詩篇 27:12 敵の意のままに私を引き渡さないでください。偽りの証人たちが私に対して立ち上がって、残虐な行為を吐き出しているからです。

敵や私を無実の罪で告発した者たちから救い出してください。

1. 祈りの力：神の加護に頼る

2. 不当な苦しみ：冤罪にもかかわらず神を信頼することを学ぶ

1. ローマ 8:28 「そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神がすべてのことにおいて益となるように働いてくださることを知っています。」

2. イザヤ書 54:17 「あなたに対して作られたどんな武器も勝てず、あなたはあなたを告発するすべての舌を論破するでしょう。これは主の僕たちの遺産であり、これが彼らのわたしからの正当性の証明です。」と主は宣言されます。

詩篇 27:13 生ける者の地に主の慈しみを見ることを信じていなければ、私は気を失ってしまいました。

主の慈しみは人生の中で体験することができます。

1: たとえ困難な時であっても、主を信頼することは大きな力をもたらします。

2: わたしたちは、困ったときに慰めと平安を与えてくださる主に頼ることができます。

1: イザヤ書 40:31 「しかし、主を待ち望む者は力を新たにし、鷲のように翼を広げて乗り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

2: ローマ人への手紙 8:28 - 「そして、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。」

詩篇 27:14 主を待ち望みなさい。勇気を出してください。そうすれば主はあなたの心を強めてくださいます。主を待ち望みなさい、と私は言います。

私たちは主の力と勇気を信頼して、辛抱強く主を待ち望むべきです。

1. 困難な時に神の力を信頼する

2. 忍耐は美徳です: 主を待ち望む

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. ローマ 8:25 - しかし、まだ持っていないものを望むなら、私たちはそれを辛抱強く待ちます。

詩篇 28 篇は、嘆願と賛美の詩篇です。詩篇の作者は、神の力と忠実さへの信頼を表明し、敵からの助けと救いを神に叫びます。

第 1 段落: 詩編作者は神に、沈黙せずに神の声を聞いてくださいと懇願します。彼は悪人に対する神の助けを求め、彼らの裁きを祈ります。詩篇作者は、自分の力であり盾である神への信頼を断言しています（詩篇 28:1-5）。

第 2 段落: 詩編作者は神の救いの力を認め、叫びを聞いてくださった神を賛美します。彼は感謝の意を表し、他の人たちにも主を賛美することに参加するよう呼びかけます。詩篇は、継続的な導きと保護を求める嘆願で終わります（詩篇 28:6-9）。

要約すれば、

詩篇 28篇 プレゼント

神の介入を求める嘆願、

そして賞賛の表現、

神の力、忠実さ、救いへの信頼を強調します。

敵対者に対して神に叫び求めることによって達成される嘆願を強調し、

そして神の救いの力を認識することで得られる感謝の気持ちを強調します。

主を賛美することによって継続的な保護への願望を表明しながら、導きの必要性を認識することに関して示された神学的考察について言及。

詩篇 28:1 主よ、私の岩よ、私はあなたに向かって叫びます。わたしに黙らないでください。もしあなたがわたしに黙っていたら、わたしも穴に落ちる者たちのようになってしまいますから。

詩編作者は神に呼びかけ、死んだ人々と同じになることを恐れて神が沈黙しないでほしいと懇願します。

1. 恐れとともに生きる：不確実な時代に主を信頼する

2. 神が私たちの祈りを聞いてくださるという慰め

1. イザヤ書 49:15 - 女性は自分の乳飲み子のことを忘れ、自分の胎内の子に対して同情を抱いてはいけないということができるでしょうか。この人たちさえ忘れてしまうかも知れませんが、私はあなたを忘れません。

2. 詩篇 46:1 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。

詩篇 28:2 私があなたに叫び、あなたの聖なる御託宣に向かって両手を上げるとき、私の嘆願の声を聞いてください。

詩編作者は神に呼びかけ、神の聖なる託宣に手を上げたときに、聞いてほしい、そして神がその願いに応えてくださるよう求めます。

1. 祈りの力: 神に向かって声と手をあげる方法

2. なぜ神に呼びかける必要があるのか: 嘆願の重要性を理解する

1. ヤコブ 5:16 - 「ですから、互いに罪を告白し、いやされるようにお互いのために祈りなさい。義人の祈りは力強く、効果的です。」

2. エペソ人への手紙 6:18 - 「そして、あらゆる機会に、あらゆる種類の祈りや願いをもって御霊によって祈りなさい。このことを心に留めて、目を覚まして、主の民全員のために常に祈り続けなさい。」

詩篇 28:3 悪者たちや、隣人に平和を語りながらも心の中には悪事を働く悪事を働く者たちと一緒にわたしを引き離さないでください。

この聖句は、一見正義のように見えても下心を持つ人々に引き寄せられる危険性について語っています。

1. 罪の微妙さ: 偽りの友情の危険性を認識する

2. 何を受け入れるかに注意してください: 邪悪な者たちに引き寄せられる危険性

1. ローマ 12:9: 愛は本物であってください。悪を憎む。良いものをしっかり持ちなさい。

2. 箴言 12:26: 正しい人は隣人の導き手ですが、悪しき者の道は彼らを迷わせます。

詩篇 28:4 彼らの行いに応じて、また彼らの悪事に応じて彼らに与えてください。彼らの手の働きに応じて彼らに与えてください。彼らに彼らの砂漠を与えてください。

神は私たちの行いに応じて報いてくださいます。

1: 私たちは良い行いをするよう努力し、神が私たちの努力に報いてくれると信じなければなりません。

2: 神は正義であり、私たちの行動にふさわしいものを私たちに与えてくださいます。

1: エペソ 2:10 なぜなら、私たちは神の作品であり、良い行いのためにキリスト・イエスにあって造られたのです。神は、私たちがその良い行いの中を歩むように、あらかじめ用意してくださったのです。

2: 箴言 24:12 もしあなたが、「見よ、私たちはこれを知らなかった」と言うなら、心を量る者はそれを認識しないのですか。あなたの魂を見守り続けている人はそれを知らないのですか、そして彼は自分の働きに応じて人間に報いることをしないのですか？

詩篇 28:5 彼らは主の業もその御手の働きも顧みないので、主は彼らを滅ぼし、建てられない。

神は神の働きとその働きの成果を認めない者を罰します。

1. 無知の結果: 詩篇 28:5 の警告に留意する

2. 信仰の価値: 神の力を認識することで恩恵を受ける

1. 箴言 11:31 「見よ、義人は地で報いを受ける。まして、悪人や罪人はなおさらである。」

2. ローマ人への手紙 2:5-8 「しかし、あなたがたはかたくなで悔い改めない心のせいで、神の正しい裁きが明らかにされる怒りの日に、自分のために怒りをため込んでいます。神はその行いに応じて、おのおのに裁きを下されます。善行を忍耐して栄光と名誉と不死を求める者には、神は永遠の命を与えてくださるが、利己的で真理に従わず、不義に従う者には怒りと激怒があるだろう。」

詩篇 28:6 主はほめたたえられますように。主は私の願いの声を聞いてくださったからです。

詩編作者は彼らの祈りを聞いてくださった神を賛美します。

1. 祈りの力: 神はどのように私たちの祈りに答えてくださるのか

2. 神のタイミングを信頼することを学ぶ

1. ヤコブ 5:16 - 「義人の祈りは、大きな力を持って働きます。」

2. 詩篇 91:15 - 「彼が私に呼びかけるとき、私は彼に答えます。私は彼と一緒に困難にいます。私は彼を救い、彼を敬います。」

詩篇 28:7 主は私の力であり、私の盾です。私の心は彼を信頼しており、助けられています。それゆえ、私の心は大いに喜びます。そして私の歌で彼を讃美します。

詩編作者は、主が力であり盾であるという信仰を表明し、主の助けと導きに感謝しています。

1.「主は私の力です：人生の困難の中でも神を信頼する」

2.「主の盾: 必要なときに神から力を得る」

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を広げて登り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。

2. 詩篇 18:2 - 主は私の岩であり、砦であり、私の救出者です。私の神、私の強さ、私は誰を信頼します。私の盾と私の救いの角、私の砦。

詩篇 28:8 主は彼らの力であり、主は油そそがれた者たちを救う力である。

神は油そそがれた民にとって力と救いの源です。

1. 主の強さ: 困難な時に神に頼る

2. 油そそがれた者の救い: あらゆる状況において神の備えを経験する

1. 詩篇 62:7-8: 私の救いと私の栄光は神の上にあります。私の強大な岩、私の避け所は神です。人々よ、いつでも彼を信頼してください。彼の前に自分の心を吐き出しなさい。神は私たちにとって避難所です。

2. イザヤ書 41:10: 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

詩篇 28:9 あなたの民を救い、あなたの相続財産を祝福してください。彼らを養い、永遠に彼らを高めてください。

神は私たちに、神の民を救い、神の相続財産を祝福するように命じられています。私たちは神の民を永遠に養い、高めなければなりません。

1.「神の民を養い、高める」

2.「神の相続の祝福」

1. ヨハネ 21:15-17 - イエスはペテロに、自分の民に食事を与え、世話をするように指示しました。

2. テトス 2:11-14 - パウロは信者たちに、神の相続財産への祝福となるような生き方をするよう勧めています。

詩篇 29 篇は、神の力と栄光に対する賛美と畏敬の詩篇です。雷雨の中での神の荘厳な声を描写し、被造物に対する神の主権を強調しています。

第 1 段落: 詩編作者は天の存在たちに、栄光と力を神に帰すよう呼びかけています。彼は、主の御声は力強く、荒野を揺るがし、木々をねじり、森を震わせるものであると述べています。詩篇作者は洪水に対する神の統治を認めています（詩篇 29:1-4）。

第 2 段落: 詩編作者は、火の炎を発し、山を揺るがす主の声を描写し続けます。彼は、神の声が鹿を出産させ、森を剥ぎ取り、神の神殿をその素晴らしさのすべてを明らかにするものとして描いています。詩篇は礼拝への呼びかけで終わります（詩篇 29:5-11）。

要約すれば、

詩篇 29篇 プレゼント

賛美歌、

そして神の力の高揚、

彼の荘厳な声を通して、被造物に対する神の主権を強調します。

天の存在たちに神を敬うように呼びかけることによって達成される崇拝を強調し、

そして自然に影響を与える神の力強い声を描写することで得られる畏敬の念を強調しました。

神の偉大さに対する崇拝の呼びかけを表明しながら、自然要素に対する神の統治を認識することに関して示された神学的考察について言及。

詩篇 29:1 力ある者よ、主に捧げよ、栄光と力を主に捧げよ。

この聖句は、力ある者が主に栄光と力を捧げるように勧めています。

1. 私たちの中にある神の力：強さと名誉に満ちた人生を送る方法

2. 主の強さ: 神の強さと栄光を活用する方法

1. エペソ人への手紙 3:14-21 - 教会がキリストの愛を理解する力を持つようにというパウロの祈り。

2. ローマ 8:31-39 - 私たちを神の愛から引き離すものは何もないというパウロの確信。

詩篇 29:2 御名にふさわしい栄光を主に与えてください。聖性の美しさをもって主を礼拝しなさい。

私たちは主に栄光を帰し、神聖に礼拝すべきです。

1. 聖なる神を礼拝する

2. 主の栄光を喜ぶ

1. イザヤ書 6:1-3 (ウジヤ王が亡くなった年、私は主が高く高く上げられた玉座に座っており、その衣の列が神殿を満たしているのを見ました。)

2. ピリピ人への手紙 2:10-11 (イエスの御名によって、天にあるもの、地にあるもの、地の下にあるものすべての膝がかがみ、すべての舌がイエス・キリストが主であることを人々に告白すること。父なる神の栄光。）

詩篇 29:3 主の声は水の上にあり、栄光の神は雷鳴を轟かせます。主は多くの水の上におられます。

主の御声は力強く、畏敬の念を抱かせるものです。

1. 主の声: 全能者を崇める

2. 栄光の主: 陛下に感謝する

1. 出エジプト記 19:16-19 - シナイ山における主の雷鳴のような臨在について説明

2. イザヤ書 30:30 - 主の御声は力強く威厳に満ちていると述べています。

詩篇 29:4 主の御声は力強い。主の御声は威厳に満ちています。

主の御声は力強く、雄大です。

1. 主の声の威厳

2. 主の御声の力

1. ペテロ第一 3:12 - 主の目は義人たちに注がれ、その耳は彼らの祈りに耳を傾けておられるからです。

2. 黙示録 1:15 - 彼の足は炉で輝く青銅のようで、その声は激流する水の音のようでした。

詩篇 29:5 主の御声は杉を打ち砕く。そうです、主はレバノンの杉を折られます。

主の声は力強く、レバノンの杉さえも折ることができます。

1. 主の声の強さ

2. 主の力の力

1. イザヤ書 40:12 - 手のくぼみで水を測り、その幅で天を測り、地の塵を量りで把握し、山を秤で量り、丘を量りで量った人は、バランス？

2. エレミヤ 51:15 - 神はその力によって地を造り、その知恵によって世界を確立し、その裁量によって天を広げました。

詩篇 29:6 神は彼らに子牛のように跳ばせる。レバノンとシリオンは若いユニコーンのようです。

神は人々を子牛のように喜ばせ、レバノンとシリオンを若いユニコーンのように喜ばせます。

1. 主にある喜び: 私たちの生活の中で主の喜びを経験する

2. 賛美の力: 神を賛美することでどのように喜びと力がもたらされるか

1. ローマ 15:13 - 「希望の神が、あなたが神を信頼する限り、あらゆる喜びと平和であなたを満たしてくださいますように。そうすれば、聖霊の力によって、あなたが希望に溢れますように。」

2. 詩篇 16:11 - 「あなたは、いのちの道をわたしに知らせてくださいます。あなたは御臨在の喜びでわたしを満たし、あなたの右の永遠の喜びでわたしを満たしてくださいます。」

詩篇 29:7 主の御声は火の炎を分ける。

主の声には火の炎を分ける力があります。

1. 主の声の力

2. 主の声の力と権威

1. イザヤ書 40:28-31 - 知らないのですか？聞いたことはありませんか？主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は疲れたり疲れたりすることはなく、彼の理解力は誰も理解できません。神は疲れた者に力を与え、弱い者に力を与えます。若者でさえ疲れて疲れ果て、若者はつまずいて転んでしまいます。しかし、主に望みを持つ者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を広げて飛び立ちます。彼らは走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。

2. エペソ 6:10-13 - 最後に、主とその偉大な力において強くなりましょう。神の完全な武具を身に着けて、悪魔の計画に立ち向かうことができます。なぜなら、私たちの闘いは血肉に対するものではなく、支配者に対するもの、権威に対するもの、この闇の世界の権力に対するもの、そして天上の領域における悪の霊的勢力に対するものだからです。したがって、神の武具を身に着けなさい。そうすれば、悪の日が来たときに、自分の立場をしっかりと確立し、すべてを終えた後に立ち上がることができるでしょう。

詩篇 29:8 主の御声は荒野を揺るがす。主はカデシュの荒野を揺さぶります。

神の力強い声は荒野に響き、最も荒れ果てた場所にも生命をもたらします。

1. 神の声の力 - 主はどのようにして、最もありそうにない場所にも変革をもたらすことができるか。

2. 主の声 - 神がどのように私たちの生活に語りかけ、変化をもたらすか。

1. イザヤ書 55:11 - 私の口から出る私の言葉は、そのようになります。それは私に無駄に返されることはなく、私の望むことを達成し、私が送ったもので繁栄するでしょう。

2. ヨハネ 10:27-28 - 私の羊は私の声を聞きます、そして私は彼らを知っています、そして彼らは私に従います：そして私は彼らに永遠の命を与えます。そして彼らは決して滅びず、誰も彼らを私の手から引き離すことはありません。

詩篇 29:9 主の御声は雌鹿を産み、森を発見させ、宮ではみな主の栄光を語る。

主の御声は荒野に喜びをもたらし、主の神殿で讃美されます。

1. 主の声: 喜びの宣言

2. 賛美の力: 神の栄光を祝う

1. イザヤ書 43:19-20 - 「見よ、わたしは新しいことをしている。今それが湧き出ている、あなたは気づかないのか。わたしは荒野と砂漠の川に道を作る。野生の動物たちはわたしを尊敬するだろう」 、ジャッカルやダチョウ、私は荒野に、砂漠の川に水を与え、選んだ民に飲み物を与えるからです。」

2. 歴代誌第一 16:23-24 - 「全地よ、主に向かって歌え。日々主の救いを宣べ伝えよ。主の栄光を諸国民の間に、主の驚くべき御業を万民の間に宣べ伝えよ。」

詩篇 29:10 主は洪水の上に座しておられる。そうです、主は永遠に王として座しておられます。

主はすべてを支配し、永遠に統治されます。

1: 神の主権: 主が支配しておられる

2: 王権について: 主は永遠に統治される

1: ダニエル 2:21 - 神は時間と季節を変えます。彼は王を排除し、王を立てます。神は賢い人には知恵を、理解力のある人には知識を与えます。

2: 黙示録 19:16 - 彼のローブと太ももには、「王の中の王、主の中の主」という名前が書かれています。

詩篇 29:11 主はご自分の民に力を与えられる。主はご自分の民を平和で祝福してくださいます。

主はご自分の民に平和を与えることによって、ご自身の強さと祝福を示されます。

1. 私たちの生活における神の平和の祝福

2. 神の力と守りに頼る

1. イザヤ書 26:3 - あなたは、心の堅い人たちを完全な平安の中に保ってくださいます。彼らはあなたを信頼しているからです。

2. ピリピ 4:6-7 - 何事についても心配しないで、どんな状況でも、祈りと願いによって、感謝の気持ちを持って、自分の願いを神に伝えてください。そして、あらゆる理解を超えた神の平和が、キリスト・イエスにあってあなたの心と思いを守るでしょう。

詩篇 30 篇は、神の救いに対する感謝と賛美の詩篇です。詩編作者は苦悩と悲しみの時代を振り返りながらも、神の癒しと回復を喜んでいます。

第 1 段落: 詩篇の作者は、神を深みから引き上げ、敵を喜ばせなかった神を称賛します。彼は助けを求める叫びと神の介入を語り、悲しみを踊りに変えました。詩篇作者は神の癒しに対する感謝を表しています（詩篇 30:1-5）。

第 2 段落: 詩編作者は、自分の繁栄の中で自己満足していたことを認めていますが、神が顔を隠されたとき、彼は悩みました。彼は神に慈悲と回復を懇願し、永遠に神を讃美することを誓います。詩篇は神への信頼の宣言で終わります（詩篇 30:6-12）。

要約すれば、

詩篇三十篇のプレゼント

感謝の歌、

そして神の救いについての考察、

神の変革の力、癒し、回復に対する感謝の気持ちを強調します。

絶望から救い主として神を称賛することによって達成される賛美を強調し、

そして、継続的な慈悲を求めながら過去の問題を認めることによって達成される嘆願を強調します。

永遠の賛美の誓いを通して神の忠実さへの信頼を表明しながら、謙虚さの必要性を認識することに関して示された神学的考察について言及。

詩篇 30:1 主よ、私はあなたを讃美します。あなたは私を持ち上げてくださいましたが、敵に私を喜ばせたりはしませんでした。

私を高め、敵が私を喜ばせることを許さなかった主に感謝します。

1. 私たちの生活における主の力

2. 神の解放を祝う

1. 詩篇 3:3-4 - しかし、主よ、あなたは私にとって盾です。私の栄光、そして私の頭の持ち上げ。私が声を上げて主に叫ぶと、主は聖なる丘から私の声を聞きました。

2. イザヤ書 41:10 - 恐れるな。わたしはあなたとともにいるのですから、がっかりしないでください。私はあなたの神だから、私はあなたを強めます。はい、私はあなたを助けます。そうだ、私は私の義の右手であなたを支えます。

詩篇 30:2 私の神、主よ、私はあなたに叫びました、そして、あなたは私をいやしてくださいました。

詩篇の作者は主に叫び、いやされます。

1. 必要の叫び：神に頼ることを学ぶ

2. 祈りの癒しの力

1. イザヤ書 53:5 - 「しかし、彼は私たちの罪のために刺され、私たちの咎のために打ち砕かれた。私たちに平和をもたらした罰は彼の上にあり、彼の傷によって私たちは癒された。」

2. ヤコブ 5:16 - 「ですから、互いに罪を告白し、いやされるようにお互いのために祈りなさい。義人の祈りは力強く、効果的です。」

詩篇 30:3 主よ、あなたは私の魂を墓から引き上げてくださいました。私が穴に下らないように、あなたは私を生かしてくださいました。

主は私たちを死から回復させ、生かしてくださいました。

1. 主の復活の力

2. 主の命の守り

1. イザヤ書 26:19 - あなたの死人は生きます。私の死体とともに彼らは立ち上がるだろう。目覚めよ、歌え、塵の中に住む者よ。あなたの露は薬草の露のようであり、地は死者を追い出すからです。

2. エゼキエル 37:12-14 - それゆえ、預言して彼らに言いなさい。「主なる神はこう言われる。見よ、わが民よ、わたしはあなたの墓を開き、あなたを墓から立ち上がらせ、あなたを神の地に導き入れよう。」イスラエル。そうすれば、私の民よ、私があなたの墓を開け、あなたを墓から引き上げたとき、あなたは私が主であることを知るでしょう。わたしはあなたの中にわたしの霊を入れる、そうすればあなたは生き、あなたを自分の土地に置く。そうすれば、主であるわたしがそれを語り、実行したことが分かるだろう、と主は言われる。

詩篇 30:4 主の聖徒たちよ、主に向かって歌い、主の聖性を思い出して感謝を捧げよ。

この詩篇は、主の聖さに感謝するよう信者に戒めています。

1. 主の聖性: 感謝祭への呼びかけ

2. 主の聖性を思い出す: お祝いの大義

1. イザヤ書 57:15 - 永遠に住む、その名は聖なる、高く崇高な御方がこう言われるからです。私は高く聖なる場所に住んでおり、悔い改めて謙虚な精神を持つ彼とともに、謙虚な者の精神を復活させ、悔い改めた者の心を復活させます。

2. ゼパニヤ 3:17 - あなたのただ中にいるあなたの神、主は力強い。彼はあなたを救い、あなたを喜んで喜ぶでしょう。彼は愛の中で休息し、歌ってあなたを喜ばせるでしょう。

詩篇 30:5 彼の怒りはほんの一瞬しか持続しない。人生は神の恵みにあります。泣きは一晩耐えられるかもしれませんが、朝になると喜びがやって来ます。

神の愛と憐れみは最終的に喜びをもたらすので、困難に直面しても落胆し続けるべきではありません。

1.「神の愛は永遠に続く」

2.「朝の楽しみを見つける」

1. ローマ人への手紙 8:38-39 - 「死も命も、天使も支配者も、今あるものもこれから来るものも、力も、高さも深さも、その他すべての被造物においては、何も存在しないと私は確信しています。私たちの主キリスト・イエスにおける神の愛から私たちを引き離すことができるのです。」

2. イザヤ書 40:31 - 「しかし、主を待ち望む者は力を新たにし、鷲のように翼を広げて乗り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

詩篇 30:6 そして私は、繁栄の中で、決して感動することはないと言いました。

詩編作者は彼らの繁栄に対する自信を表明し、彼らは決して動かされることはないと主張しています。

1. 揺るぎない信仰の基盤

2. 繁栄の時代に神の力に頼る

1. イザヤ書 26:3-4 - あなたは、あなたに心を留めている彼を完全な平安に保ちます。なぜなら、彼はあなたを信頼しているからです。永遠に主を信頼してください。主なる神は永遠の岩だからです。

2. コリント人への第一の手紙 10:13 - 人間によくある誘惑があなたを襲ったことはありません。神は真実な方であり、あなたが自分の能力を超えた誘惑にさらされることはありませんが、誘惑に対しては、あなたがそれに耐えることができるように、逃げ道も備えてくださいます。

詩篇 30:7 主よ、あなたの恵みによって、私の山を強く立ててくださいました。あなたは顔を隠したので、私は悩みました。

神の好意と保護のおかげで、私たちは困難な時にも強く立つことができます。

1. 神は困難の時に私たちの力になる

2. 神への信仰を通して強さを見つける

1. 申命記 31:6 - 強く勇敢であれ。彼らのせいで恐れたり恐れたりしてはなりません。あなたの神、主があなたとともに行かれます。彼は決してあなたを離れたり、見捨てたりしません。

2. イザヤ書 41:10 - ですから、恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

詩篇 30:8 主よ、私はあなたに叫びました。そして私は主に祈りました。

詩編作者は主に叫び、主の助けと憐れみを懇願します。

1. 祈りの力：必要なときに神に叫ぶことを学ぶ

2. 嘆願の強さ：憐れみと恵みを主に訴える

1. ヤコブ 5:13-16 - あなたたちの中に苦しんでいる人はいますか。彼に祈ってもらいましょう。陽気な人はいますか？彼に賛美を歌わせてください。

2. ピリピ人への手紙 4:6-7 - 何事についても思い煩わないで、何事においても、感謝を込めて祈りと願いを捧げることによって、自分の願いを神に知らせてください。

詩篇 30:9 わたしが穴に落ちるとき、わたしの血には何の益があるでしょうか。塵があなたを称賛するでしょうか？それはあなたの真実を宣言するでしょうか？

詩編作者は、自分の死が神にとってどのような益をもたらすかについて神に問いかけ、自分の死が称賛され、その真実が宣言されるかどうかを尋ねています。

1. 神のために生きる: 私たちの人生はどのように神に栄光をもたらすべきか。

2. 命の価値: 神はそれぞれの命をどのように評価しているのか、そしてなぜ私たちもそうすべきなのか。

1. ヨハネ 15:13 - 友人のために命を捨てるという愛以上に大きな愛はありません。

2. ローマ 12:1 - したがって、兄弟たち、神の憐れみによって、私はあなたがたにお願いします。あなたがたの体を、神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとしてささげること、それがあなたがたの霊的な礼拝です。

詩篇 30:10 主よ、聞いてください。そして私を憐れんでください。主よ、あなたが私の助け手となってください。

詩編作者は主に憐れみと助けを祈ります。

1. 困っている主に祈る力

2. 困難な時に主から力を得る

1. ヤコブ 5:13-16 - 祈りの力と、罪を告白し、お互いのために祈ることの大切さ。

2. イザヤ書 41:10 - 神を信頼し恐れない者を助けるという神の約束。

詩篇 30:11 あなたは、私の悲しみを踊りに変えてくださいました。あなたは私の荒布を脱いで、喜びで私を包んでくださいました。

神は私たちの悲しみを喜びに変えることができます。

1. 神はどのようにして私たちの悲しみを踊りに変えることができるのか

2. 神の愛を知る喜び

1. イザヤ書 61:3 - シオンで悲しむ者たちを任命し、灰には美しさを、悲しみには喜びの油を、重苦しさには賛美の衣を与えるように。それは、それらが義の木、主が栄光を受けるために植えられた木と呼ばれるためです。

2. ローマ 15:13 - さて、希望の神は、聖霊の力によって、あなたがたが希望に満ち溢れるように、信じることによるあらゆる喜びと平安であなたを満たしてくださいます。

詩篇 30:12 私の栄光があなたに賛美を歌いますように、黙っていません。私の神、主よ、私は永遠にあなたに感謝します。

詩編作者は、彼らが絶えず神を賛美できるようにしてくださった神に感謝しています。

1. 主にあって喜ぶ：神の絶え間ない愛に感謝する

2. 新しい歌: 主を賛美することに喜びを見つける

1. 詩篇 117:1-2 - 「おお、すべての国民よ、主をほめたたえよ。すべての民よ、主をほめたたえよ。主の慈しみ深い慈しみはわたしたちに対して大きいからである。主の真理はとこしえに続く。主をほめ讃えよ。 」

2. ローマ人への手紙 15:11 - 「また、すべての異邦人よ、主を讃えなさい。また、すべての民よ、主を讃えなさい。」

詩篇 31 篇は神への信頼と避難の詩篇です。詩編作者は敵からの救出を求め、神の保護と導きへの信頼を表明しています。

第 1 段落: 詩編作者は神を岩であり要塞であると認め、神の救いを懇願します。彼は敵によって引き起こされた苦痛を表明していますが、神の忠実な愛への信頼を断言しています。詩篇作者は神の臨在に避難を求めています（詩篇 31:1-8）。

第 2 段落: 詩編作者は自分の苦しみ、孤独、そして他人からの非難について詳しく語ります。彼は神が彼の悩みを見ていてくださるという信頼を表明し、憐れみを懇願しました。詩篇の作者は、神を恐れる人々に対する神の慈しみを讃美します（詩篇 31:9-19）。

第 3 段落: 詩編作者は神の備えと保護に対する信頼を宣言しています。彼は義人たちに主を愛し、勇気を持つよう呼びかけています。この詩篇は、力と救いを求める嘆願で終わります（詩篇 31:20-24）。

要約すれば、

詩篇 31篇 プレゼント

信頼の祈り、

そして神の避難所への信頼の表現、

神の保護、導き、備えに対する信頼を強調します。

敵対者からの救出を懇願することによって達成される嘆願を強調し、

そして神の御前に避難所を求めながら神の忠実な愛を認めることによって達成される肯定を強調します。

義への勧めと強さと救いの嘆願を通じて神の配慮への信頼を表明しながら、憐れみの必要性を認識することに関して示された神学的反省について言及します。

詩篇 31:1 主よ、私はあなたを信頼します。決して恥じることのないように、あなたの義によって私を救い出してください。

私は主を信じており、決して失望することはありません。神は私を救い、私を義にしてくださるでしょう。

1. 神は私たちが必要なときに決して私たちを放っておかれません。

2. 主に信頼し、その義を信頼してください。

1. イザヤ書 26:3 - あなたは、あなたに心を留めている彼を完全な平安に保ってくださいます。なぜなら、彼はあなたを信頼しているからです。

2. エレミヤ 17:7-8 - 主を信頼し、主を希望する人は幸いです。なぜなら、彼は水辺に植えられ、川辺に根を伸ばす木のようになり、暑さが来ると見えなくなりますが、その葉は緑色になるからです。旱魃の年にも用心してはならないし、実を結ぶことをやめてはならない。

詩篇 31:2 あなたの耳を私に垂れ下げてください。急いで私を救ってください。あなたは私の強い岩になってください、私を守る防衛の家のために。

神は、ご自分を呼び求める者にとって、力の岩であり、避難所です。

1: 神は私たちの強さの岩 - 詩篇 31:2

2: 困難な時には神に呼びかけなさい - 詩篇 31:2

1: イザヤ書 25:4 - あなたは貧しい人々にとって力となり、苦境にある貧しい人々にとっては力となり、嵐からの避難所、暑さからの影となったからです。

2: 詩篇 18:2 - 主は私の岩、私の要塞、そして私の救い主です。私の神、私の強さ、私は誰を信頼します。私のバックラー、私の救いの角、そして私の高い塔。

詩篇 31:3 あなたは私の岩であり、私の要塞です。したがって、あなたの御名のために私を導き、導いてください。

神は私たちの岩であり、砦です。

1: 神の御名を信頼するなら、私たちは神が私たちを導き導いてくださると信頼することができます。

2: 困難なとき、私たちは神に頼って守り、導いてくださることができます。

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のような翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。彼らは歩いて気を失うことはない。

2. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解力に頼らないでください。あなたのあらゆる道において神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくださるでしょう。

詩篇 31:4 彼らが私のためにひそかに張った網から私を引き上げてください。あなたは私の力だからです。

詩篇の作者は、神が彼の力であることを信頼し、自分のために仕掛けられた隠れた罠から救ってくださるよう神に叫びます。

1. 苦難の時の神の力

2. 困難な時に神の加護に頼る

1. 詩篇 20:7 - ある者は戦車を信頼し、ある者は馬を信頼します。しかし、私たちは私たちの神、主の御名を覚えます。

2. イザヤ書 41:10 - 恐れるな。わたしはあなたとともにいるのですから、がっかりしないでください。私はあなたの神だから、私はあなたを強めます。はい、私はあなたを助けます。そうだ、私は私の義の右手であなたを支えます。

詩篇 31:5 わたしは自分の霊をあなたの手に委ねます。真理の神、主よ、あなたはわたしを贖ってくださいました。

詩編作者は、神が自分を救ってくださったことを認め、自分の霊を神に捧げることによって神への信頼を表しています。

1. 神の救いの力に頼る

2. 主の御手の中で私たちの霊を守る

1. 申命記 4:31 - あなたの神、主は慈悲深い神だからです。彼はあなたを見捨てず、あなたを滅ぼさず、あなたの先祖たちに誓った契約を忘れません。

2. イザヤ書 41:10 - 恐れるな。わたしはあなたとともにいるのですから、がっかりしないでください。私はあなたの神だから、私はあなたを強めます。はい、私はあなたを助けます。そうだ、私は私の義の右手であなたを支えます。

詩篇 31:6 わたしは虚栄心を抱く者たちを憎みました。しかし、わたしは主を信頼します。

詩編作者は、主を信頼せずに偽りの偶像を信頼する人々に対する憎しみを表明しています。

1. 神への真の信仰の価値

2. 偽りのアイドルの拒否

1. 箴言 3:5-6 - 心を尽くして主を信頼しなさい。そして自分自身の理解に頼らないでください。あなたのすべての道において彼を認めなさい、そうすれば彼はあなたの道を導くでしょう。

2. エレミヤ 17:5-8 - 主はこう言われる。人を信頼し、肉を腕とし、心が主から離れる者は呪われるべきである。なぜなら、彼は砂漠のヒースのようであり、いつ良いことが起こるかわからないからです。しかし、荒野の乾いた場所、塩の地で人の住まない場所に住むことになる。

詩篇 31:7 あなたの憐れみを私は喜び、喜びます。あなたは私の悩みを考慮してくださいました。あなたは逆境にある私の魂を知っています。

神は私たちの悩みを考慮し、逆境にあるときの私たちの魂を知っています。

1. 主の憐れみを喜ぶ - 詩篇 31:7

2. 逆境の時に神の臨在を体験する - 詩篇 31:7

1. ローマ 5:3-5 - それだけではなく、私たちは苦しみを誇りに思っています。苦しみが忍耐を生み出すことを私たちは知っているからです。忍耐力、性格。そして性格、希望。

2. イザヤ書 41:10 - ですから、恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

詩篇 31:8 また、私を敵の手に閉じ込めず、広い部屋に私の足を踏み入れてくださいました。

神は私たちに、敵にもかかわらず成長し、人生で一歩を踏み出す余地を与えてくださいます。

1: 神の保護は豊かであり、私たちに探索と学習の自由を与えてくれます。

2: 神は私たちを敵から導き、私たちが成長するための安全な場所を提供してくださいます。

1: マタイ 7:7-8 「求めなさい、そうすれば与えられます。探しなさい、そうすれば見つかります。門をたたきなさい、そうすれば開かれます。だれでも求める者は得、捜す者は見つけ、そしてノックする者には開かれます。」

2: イザヤ書 41:10 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

詩篇 31:9 主よ、私を憐れんでください。私は困難に陥っています。私の目は悲しみで覆われています。そうです、私の魂と私の腹は悲しみに覆われています。

詩編作者は困難に陥っており、主に憐れみを懇願します。

1. 苦難の時の神の憐れみ

2. 悩める魂の叫び

1. 哀歌 3:22-26

2. 詩篇 13:1-2

詩篇 31:10 私の人生は悲しみとともに過ごし、私の年月はため息とともに過ごします。私の不法行為のせいで私の力は衰え、私の骨は燃え尽きます。

詩編作者は、自分の咎による悲しみと悲しみに満ちた人生を嘆いています。

1. 罪の結果: 詩篇 31:10 の研究

2. 罪への嘆き: 詩篇 31:10 の考察

1. イザヤ書 55:7 - 悪者は自分の道を捨て、不義の人は自分の考えを捨てなさい。そして彼を主に立ち返らせなさい。そうすれば主は彼を憐れんでくださるでしょう。そして私たちの神に、彼は豊かに赦してくださいます。

2. ローマ 6:23 - 罪の報酬は死だからです。しかし神の賜物は、私たちの主イエス・キリストによる永遠の命です。

詩篇 31:11 私はすべての私の敵の間で非難の対象でしたが、特に私の隣人の間で、そして私の知人にとっては恐れでした。

詩編作者は、敵、隣人、知人の中でのけ者のように感じられ、誰もが彼を恐れて、彼を見ると逃げ出しました。

1. 追放の力: コミュニティ内でのけ者であることを克服する方法

2. 孤独の祝福: 荒野で強さを見つける方法

1. イザヤ書 54:4-7 - 恐れるな。あなたは恥じたり、混乱したりしてはなりません。あなたは恥をかかせないからです。あなたは若い頃の恥を忘れ、未亡人時代の非難をもう思い出さないからです。

5. ペテロ第一 2:9-10 - しかし、あなたがたは選ばれた世代であり、王の祭司職であり、聖なる国民であり、特異な民です。それは、あなたがたを暗闇からその驚くべき光の中に呼び出してくださった方への賛美を表わすためである。

詩篇 31:12 私は死んだ人のように思いもよらず忘れ去られ、壊れた器のようです。

詩編作者は忘れられ、傷ついたと感じています。

1: 神の愛は私たちの強さや価値に依存せず、私たちがどのように感じても、神は決して私たちを忘れません。

2: たとえ傷つき、忘れ去られていると感じたときでも、私たちは神が憐れみと恵みを示してくださることに信頼することができます。

1: イザヤ書 41:10 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2: 詩篇 34:18 「主は心の打ち砕かれた者の近くにいて、心の打ちひしがれた者を救ってくださいます。」

詩篇 31:13 なぜなら、私は多くの人たちの中傷を聞いたからです。あらゆる側に恐怖があり、彼らが私に対して相談している間、彼らは私の命を奪おうと画策しました。

人々は講演者に対して中傷を共謀し、命を奪おうとしています。

1. 私たちの言葉の力: 誹謗中傷はどのように破壊につながるのか

2. 危険な時代における主の力

1. ローマ人への手紙 12:14-15 - あなたを迫害する人々を祝福してください。祝福し、呪わないでください。喜ぶ人たちと一緒に喜びましょう。悲しむ人たちとともに悲しむ。

2. ヤコブ 4:11-12 - 兄弟たち、互いに悪口を言ってはなりません。兄弟に悪口を言い、兄弟を裁く者は、律法に逆らって悪を語り、律法を裁くのです。しかし、もしあなたが法を裁くなら、あなたは法の実行者ではなく裁判官です。

詩篇 31:14 しかし、主よ、私はあなたを信頼しました：私は言いました、「あなたは私の神です」。

詩編作者は主への信頼を表明し、主が自分の神であると宣言しています。

1. 神は忠実です - 神の信頼性がどのように私たちの信仰を強めるか

2. 信頼の歌 - 詩篇 31 篇の研究と、主を信頼する方法を学ぶ方法

1. エレミヤ 17:7-8 - 主を信頼し、主に確信を持つ人は幸いです。

2. ローマ 15:13 - あなたが神を信頼する限り、希望の神があらゆる喜びと平和であなたを満たしてくださいますように。そうすれば、あなたは聖霊の力によって希望であふれることができます。

詩篇 31:15 わたしの時はあなたの手の中にあります。敵の手とわたしを迫害する者たちの手からわたしを救い出してください。

詩編作者は、敵や迫害者から救い出してくださるよう神に祈ります。

1. 困難な時に神を信頼する力 - 詩篇 31:15

2. 必要なときに神の守りに頼る - 詩篇 31:15

1. イザヤ書 41:10 - 恐れるな。わたしはあなたとともにいるのですから、がっかりしないでください。私はあなたの神だから、私はあなたを強めます。はい、私はあなたを助けます。そうだ、私は私の義の右手であなたを支えます。

2. 箴言 18:10 - 主の御名は強い塔である。義人はそれに駆け込み、安全である。

詩篇 31:16 あなたの顔をあなたの僕に輝かせてください。あなたの憐れみのために私を救ってください。

ダビデは神の御顔が彼を照らし、彼の憐れみから救ってくださるように祈ります。

1. 神の慈悲: 神の無条件の愛に頼る

2. 輝く顔: 私たちの顔は神との関係をどのように反映するか

1. 詩篇 145:8-9 - 主は慈しみ深く慈悲深く、怒るのが遅く、揺るぎない愛に溢れています。主はすべての人に親切であり、主の憐れみは主が造られたすべてのものの上にあります。

2. ローマ 5:8 - しかし、私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死んでくださったことによって、神は私たちに対する愛を示してくださいます。

詩篇 31:17 主よ、恥をかかせないでください。わたしはあなたに呼びかけたからです。悪者を恥じ、墓の中で黙らせてください。

詩編作者は神に、自分を恥じさせないで、代わりに悪人を恥じて墓の中で黙らせてくださいと懇願しています。

1. 祈りの力：たとえ私たちが恥ずかしいと感じているときでも、神は私たちの祈りを聞いて答えてくださいます。

2. 信仰を通じて恥を克服する: 神への信仰が恥を克服し、立派な人生を送るための鍵です。

1. 詩篇 119:116 - 御言葉どおりに私を支えてください、私が生きるようにしてください。そして私の希望を恥じることのないようにしてください。

2. ローマ人への手紙 10:11 - 聖書には、「だれでも彼を信じる者は、恥じることはない」と書いてあるからです。

詩篇 31:18 横たわる唇を静めよ。彼らは義人に対して誇らしげに、そして軽蔑的に悲惨なことを言います。

この箇所は、義人に対して高慢かつ軽蔑的な発言をする人々に対して語っています。

1. 他人に対して謙虚さと優しさを持って話すことについて。

2. 正義の人であることの重要性について。

1. ヤコブ 3:17-18 - しかし、上から与えられる知恵は、まず純粋であり、次に平和で、優しく、扱いやすく、憐れみと良い実とに満ちており、偏りや偽善がありません。

2. 箴言 11:12 - 知恵のない者は隣人を軽蔑するが、理解のある者は平和を保つ。

詩篇 31:19 ああ、あなたを恐れる者たちのために、あなたの慈しみはなんと偉大なことでしょう。それは、あなたを信頼する人々のために、あなたは人の子らの前で成し遂げてくださったのです。

神の慈しみは豊かであり、神を信頼し恐れるすべての人に与えられます。

1: 敬虔な生活を送る - 神に喜ばれる生活を送ることで、私たちは神の慈しみを体験することができます。

2: 信頼の利点 - 神を信頼することによって、私たちは神が私たちに与えてくださった豊かな善を受け取ることができます。

1: 詩篇 34:8 - 主が善い方であることを味わってください。彼に避難する人は幸いです。

2: ヨハネ 10:10 - 盗人は盗んだり、殺したり、滅ぼしたりするためだけにやって来ます。私が来たのは、彼らが命を得て、それを最大限に享受できるようにするためです。

詩篇 31:20 あなたは彼らを人の高慢から御臨在の秘密に隠し、舌の争いから密かに楼閣に隠してください。

主は人間の高慢や異言間の争いから私たちを守ってくださいます。

1. 主は私たちの守護者です

2. プライドと葛藤を乗り越える

1. 箴言 16:18 – 高慢は滅びの前にあり、高慢な精神は堕落の前にあります。

2. ヤコブ 3:16 - ねたみと争いがあるところには、混乱とあらゆる悪の業があるからです。

詩篇 31:21 主はほめたたえられますように。主は強い都で、その驚くべき親切を私に示してくださったからです。

神の忠実さと優しさは、苦難の時にも見られます。

1: 主は困難な時の私たちの力です

2: 困難な時における神の驚くべき優しさ

1: イザヤ書 41:10 - 恐れるな。わたしはあなたとともにいるのですから、がっかりしないでください。私はあなたの神だから、私はあなたを強めます。はい、私はあなたを助けます。そうだ、私は私の義の右手であなたを支えます。

2: ピリピ人への手紙 4:6-7 - 無駄に気をつけなさい。しかし、何事においても、感謝を込めて祈りと願いを捧げることによって、あなたの願いを神に知らせてください。そして、人知を超えた神の平和が、キリスト・イエスを通してあなたの心と思いを保つでしょう。

詩篇 31:22 私は急いで、あなたの目の前から断たれてしまいました、と言いましたが、それでも、私があなたに叫んだとき、あなたは私の嘆願の声を聞いてくださいました。

神は、私たちが神の臨在から切り離されていると感じているときでも、苦難のとき、私たちの祈りを聞いてくださいます。

1. 主への信頼: 苦難の時の祈り

2. 神は私たちの祈りを聞いてくださると知る

1. イザヤ書 59:1-2 - 見よ、主の手は短くなったので救えないわけではない。しかし、あなたの咎があなたとあなたの神との間を引き離し、あなたの罪が彼の顔をあなたから隠して、彼が聞くことができないようにする。

2. ローマ 8:26-27 - 同様に、御霊も私たちの弱さを助けてくださいます。なぜなら、私たちは何を祈るべきかわからないからです。しかし、御霊ご自身が、言葉にならないうめきをもって私たちのためにとりなしをしてくれます。そして、心を探求する者は、御霊の思いが何であるかを知っています。なぜなら、御霊は神の御心に従って聖徒のためにとりなしをしてくださるからです。

詩篇 31:23 ああ、主を愛せよ、すべての聖徒たちよ。主は忠実な者を守り、高慢な行いをする者に豊かな報いを与えられるからである。

忠実な人は神に愛されており、神は彼らを守り、最善を尽くす人に報いてくださいます。

1. 忠実な人に対する神の愛と、最善を尽くす人に対する神のご褒美。

2. 神に対する忠実さの重要性とそこから得られる祝福。

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. 箴言 11:25 - 自由な魂は肥え、水を注ぐ者は自分自身も潤される。

詩篇 31:24 主に望みを持つすべての人よ、勇気を出してください。そうすれば主はあなたの心を強めてくださいます。

詩編作者は、主に希望を持つ人々に、勇気を出してくださいと励ましています。そうすれば、主は彼らの心を強めてくださいます。

1. 主に望みを持つ: 神の強さを理解し、体験する

2. 不確実性に直面した勇気: 主にある強さを見つける

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. イザヤ書 41:10 - 恐れるな。わたしはあなたとともにいるのですから、がっかりしないでください。私はあなたの神だから、私はあなたを強めます。はい、私はあなたを助けます。そうだ、私は私の義の右手であなたを支えます。

詩篇 32 篇は、告白と許し、そして神の憐れみの祝福の詩篇です。それは、自分の罪を認めて悔い改めることで得られる喜びと自由を強調しています。

第 1 段落: 詩編作者は、罪が赦され、罪が覆われた人々の祝福を宣言します。彼は、自分の罪について沈黙していたときに経験した重さを認めていますが、神に告白することで安らぎを得ました。詩篇作者は、神が見つかるまでに神を求めるよう他の人たちに勧めています（詩篇 32:1-7）。

第 2 段落: 詩編作者は自分の個人的な経験を振り返り、神がどのように自分に目を向けて指示し、導いてくださったかを詳しく語ります。彼は頑固さを戒め、神の変わらぬ愛を信頼するよう他の人たちに勧めています。詩篇は、主にあって喜びなさいという呼びかけで終わります（詩篇 32:8-11）。

要約すれば、

詩篇 32篇 プレゼント

告白を振り返って、

そして神の許しの高揚、

自分の罪を認めて悔い改めることで得られる祝福を強調します。

許しの祝福を認識することで得られる感謝の気持ちを強調し、

そして神への信頼を奨励しながら、個人的な経験を振り返ることによって達成される教えを強調します。

告白の必要性を認識することに関して示された神学的考察に言及しながら、神の憐れみを喜ぶよう楽しい勧めを表明します。

詩篇 32:1 罪が赦され、罪が覆われた者は幸いである。

神によって罪が赦され、覆われている人は祝福されます。

1. 許しの祝福 - 神に許される喜びを探求します。

2. 恵みの力 - 私たちに恵みを与えてくださる神の憐れみを理解します。

1. エペソ人への手紙 1:7 - 「私たちはこの方にあって、神の豊かな恵みに応じて、その血による贖い、すなわち罪の赦しを得ています。」

2. ヨハネ第一 1:9 - 「もし私たちが自分の罪を告白するなら、神は真実で正しい方であり、私たちの罪を赦し、あらゆる不義から私たちを清めてくださいます。」

詩篇 32:2 主が咎を負わず、その霊に悪意のない人は幸いである。

主は罪人を有罪とは考えておらず、純粋な心を持つ人は祝福されます。

1. 人は幸いである: 神の許しの自由

2. 純粋な心: 真の祝福の基礎

1. ヨハネ 3:16-17 - 神は、ご自分の独り子をお与えになったほどに世を愛されました。それは、彼を信じる者が一人も滅びず、永遠の命を持つためです。

2. イザヤ書 1:18 - さあ、さあ、一緒に論じましょう、と主は言われる。たとえあなたの罪が緋のようであっても、それは雪のように白くなるでしょう。たとえそれらが深紅のように赤いとしても、それらは羊毛のようになるでしょう。

詩篇 32:3 私が沈黙を守っていたとき、一日中叫び続けたせいで私の骨は老いていきました。

人が沈黙して自分の悪行を告白しないと、重荷の結果に苦しむ可能性があります。

1. 神に罪を告白することは、平和と喜びを解き放つ鍵です。

2. 沈黙と秘密は高慢の表れとなり、神の恵みを経験することを妨げる可能性があります。

1. 箴言 28:13 - 「自分の罪を隠す者は繁栄しないが、告白してそれを捨てる者は憐れみを得るであろう。」

2. ヤコブ 5:16 - 「ですから、癒されるために、互いに罪を告白し、互いに祈りなさい。義人の祈りは大きな力を持って働いています。」

詩篇 32:4 あなたの御手は昼も夜も私の上に重く、私の湿気は夏の日照りに変わりました。セラ。

詩編作者は、自分の苦しみがいかに容赦なく長く続くかを表現しています。

1: たとえそれがどれほど難しくても、長くても、神は私たちの苦しみを通して私たちとともにおられます。

2: 私たちは主を信頼することによって苦しみの中に希望を見出すことができます。

1: イザヤ書 43:2b - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。川を通って、あなたに氾濫することはありません。

2: 2 コリント 4:17 - 私たちの軽い苦しみは、ほんの一瞬ですが、はるかに大きな永遠の栄光の重みを私たちにもたらします。

詩篇 32:5 わたしはあなたに対する自分の罪を認めました、そして自分の咎を隠しませんでした。私は、自分の罪を主に告白します、と言いました。そしてあなたは私の罪の不法行為を赦してくださいました。セラ。

詩編作者は自分たちの罪を主に告白し、神が彼らを赦してくださったことを認めます。

1. 罪を認め、許しを受け入れる力

2. 神の無条件の許しの約束

1. ルカ 15:18-19 - 放蕩息子のたとえ

2. ヨハネ第一 1:9 - 私たちが自分の罪を告白するなら、神は真実で正しい方であり、私たちの罪を赦し、あらゆる不義から私たちを清めてくださいます。

詩篇 32:6 あなたが見つかるかもしれないとき、敬虔な者はみな、これをあなたに祈りなさい。きっと大水の洪水の中でも彼らは彼に近づくことはないでしょう。

詩編作者は、神を崇める人たちに、神は危害から守ってくださるので、苦難の時には神に祈るよう勧めています。

1. 神は私たちの保護者であり、困難なときの避難所です

2. 必要なときに神を求める

1. 詩篇 32:6-7 「敬虔な者はみな、あなたが見つかるとき、あなたにこう祈りなさい。きっと大水の洪水の中でも、彼らは彼に近づくことはありません。あなたは人の隠れ場所です。」私を苦難から守ってください、救いの歌で私を包み込んでくださいます。」

2. イザヤ書 41:10 「恐れるな。わたしはあなたとともにいるから、落胆しないでください。わたしはあなたの神だからです。わたしはあなたを力づけます。そうです、わたしはあなたを助けます。そうです、わたしは右手であなたを支えます。」私の正義。」

詩篇 32:7 あなたは私の隠れ場所です。あなたは私をトラブルから守ってくださいます。あなたは解放の歌で私を取り囲んでください。セラ。

主は、主を信頼する者にとっての避難所であり、保護です。

1: 主は私たちの保護であり避難所です

2: 神の約束の中に強さと慰めを見出す

1: 申命記 33:27 - 永遠の神はあなたの避け所であり、その下には永遠の腕があります。そして彼はあなたの前から敵を突き出します。そして「彼らを滅ぼせ」と言うだろう。

2: 詩篇 46:1 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。

詩篇 32:8 わたしはあなたを導き、あなたの行くべき道を教えます。わたしは私の目であなたを導きます。

神はそれを求める人々に導きと指示を与えてくださいます。

1. 今後の道：神の導きに頼る

2. 羊飼いの目: 神聖な方向の祝福

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. イザヤ書 48:17 - あなたの救い主、イスラエルの聖者、主はこう言われます。「わたしはあなたの神、主であり、あなたにとって何が最善であるかを教え、あなたの行くべき道を導く者である。」

詩篇 32:9 あなたがたは、理解力のない馬やラバのようになってはなりません。彼らがあなたに近づかないように、口をハミや手綱で押さえなければなりません。

詩篇のこの一節は、私たちが、制御され抑制される必要のある馬やラバのようにならないように、代わりに神に近づくよう勧めています。

1. 「自制の力: 馬やラバのようになるのを防ぐ方法」

2. 「私たちへの神の呼びかけ: 理解を通じて神に近づく」

1. 箴言 16:32 - 怒るのが遅い者は力ある者よりも優れている。そして自分の精神を支配する者は都市を占領する者よりも優れている。

2. イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

詩篇 32:10 悪しき者には多くの悲しみがある。しかし、主を信頼する者には、憐れみが彼を包むであろう。

悪人は多くの悲しみを経験しますが、主を信頼する人は憐れみに包まれます。

1. 主の憐れみは永遠に続く

2. 主に信頼することの祝福

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。

2. 詩篇 36:5 - 主よ、あなたの変わらぬ愛は天にまで及び、あなたの忠実さは雲にまで及びます。

詩篇 32:11 義なる者よ、主にあって喜び、喜びなさい。心の正しい者よ、喜び叫べ。

主にあって喜び、喜びなさい、義人は祝福されているからです。

1: 主はご自分の義によって私たちを祝福してくださったので、主にあって喜びなさい。

2: 主が私たちの罪を赦してくださったので、喜びの声を上げましょう。

1: ローマ 5:18 - したがって、一度の罪過がすべての人に有罪判決をもたらしたように、一度の義の行為はすべての人に義と命をもたらすのです。

2: イザヤ書 61:10 - 私は主にあって大いに喜びます。私の魂は私の神にあって高揚するでしょう。神は私に救いの衣を着せてくださったからです。彼は私を正義の衣で覆ってくれました。

詩篇 33 篇は、神の主権と忠実さへの賛美と信頼の詩篇です。それは宇宙の創造者として神を称賛し、神の力、義、愛ある親切を強調します。

第 1 段落: 詩編作者は義人たちに、楽器と声で神を賛美するよう呼びかけます。彼は神の言葉が正しいものであり、神の働きが忠実なものであることを認めています。詩編作者は、海の水を集めてすべての心を形成する、地の創造者としての神の役割を強調しています（詩編 33:1-15）。

第 2 段落: 詩編作者は、王は軍隊によって救われるのではなく、神の救出によって救われると宣言しています。神を畏れる者は祝福される、なぜなら神は彼らを見守っているからだと彼は強調する。この詩篇は、神の変わらぬ愛への希望を懇願して終わります（詩篇 33:16-22）。

要約すれば、

詩篇 33篇 プレゼント

賛美歌、

そして神の主権への信頼を確認し、

神の力、義、そして愛ある親切を強調します。

義人たちに主を賛美するよう呼びかけることによって達成される崇拝を強調し、

そして、創造者としての神の役割を認識することによって達成される確信を強調しながら、神を恐れる人々に対する神の配慮を強調しています。

神の変わらぬ愛における希望を表明しながら、神の救いを認識することに関して示された神学的考察について言及。

詩篇 33:1 義なる者よ、主にあって喜びなさい。正しい者には賛美がふさわしいからである。

賛美は正しくて正しい人にふさわしいものです。

1. 義の恩恵

2. 賛美の力

1. 箴言 14:34 - 義は国を高めますが、罪はいかなる民にとっても非難です。

2. ヤコブ 5:13 - あなたたちの中に苦しんでいる人はいますか。彼に祈らせてください。何か陽気ですか？彼に詩篇を歌わせてください。

詩篇 33:2 竪琴をもって主をほめたたえよ、詩篇と十弦の楽器をもって主に向かって歌え。

音楽と歌で主を賛美しましょう。

1. 楽しい音を立てて主を礼拝する

2. 音楽と歌で主を祝う

1. エペソ 5:19 詩篇、賛美歌、霊的な歌で自分に語りかけ、心の中で主に向かって歌い、メロディーを奏でてください。

2. コロサイ 3:16 キリストの言葉があらゆる知恵をもってあなたの内に豊かに宿るようにしましょう。詩篇、賛美歌、霊的な歌によって互いに教え、戒め合い、心の中で主に向かって優雅に歌いましょう。

詩篇 33:3 彼に新しい歌を歌ってください。大きな音を出しながら上手に演奏します。

詩篇 33:3 は人々に、神に向かって新しい歌を歌い、それを上手に大きな声で演奏するよう勧めています。

1. 神に仕える喜び - 熱意と喜びを持って神を礼拝する。

2. 感謝と賛美 - 神がしてくださったすべてのことに感謝を示します。

1. コロサイ 3:16-17 - キリストの言葉があなたの内に豊かに宿り、知恵を尽くして互いに教え、戒め、心の中で神に感謝しながら詩篇、賛美歌、霊的な歌を歌いましょう。

2. 詩篇 34:1 - 私はいつも主を祝福します。彼の賛美は絶えず私の口に残るでしょう。

詩篇 33:4 主の言葉は正しいからです。そして彼の働きはすべて真実に行われます。

主の言葉はそのすべての業において正しく真実です。

1. 神の言葉の力: 神の義はどのように輝くのか

2. 主の真実: 主の忠実さはどのように証明されるか

1. イザヤ書 55:11 - 私の口から出る私の言葉もそのようになるでしょう。それは空になって私に戻ってくることはなく、私の目的を達成し、私がそれを送った目的を達成するでしょう。

2. テサロニケ人への手紙第一 2:13 - そして、あなたがたが私たちから聞いた神の言葉を受け取ったとき、それを人の言葉としてではなく、本当の言葉として受け入れてくださったことについて、私たちは絶えず神に感謝しています。あなたがた信者たちの中で働いている神の力です。

詩篇 33:5 彼は義と裁きを愛します。地は主の慈しみで満ちています。

主は義と正義を愛され、地球は主の善意で満たされています。

1.義と正義に対する神の尽きることのない愛

2. 神の善の豊かさ

1. 詩篇 33:5

2. 詩篇 145:9 - 「主はすべての人に慈しみ深い。主は自分の造られたすべてのものに憐れみを抱く。」

詩篇 33:6 主の言葉によって天は造られた。そして彼らのホスト全員が彼の口の息によって。

神の言葉の力によって、天とそのすべての住民は神の口の息によって創造されました。

1. 創造の神: 神の言葉の力を理解する

2. 命の息吹：神の息吹の力

1. イザヤ書 40:26 - 目を高く上げて見てください。これを創造したのは誰ですか。彼らのホストを番号で呼び出し、全員を名前で呼ぶ者。彼の力の偉大さによって、そして彼は力が強いので、一人も欠けていません。

2. 創世記 1:31 - そして神は自分が造ったすべてのものをご覧になり、見よ、それはとても良かった。そして夕方があり、6日目の朝がありました。

詩篇 33:7 神は海の水を山のように集め、その深さを倉に積み上げます。

神には海の水を集めて蓄える力があります。

1. 神の力と備え

2. 神の熟練の誇示

1. ヨブ記 38:8-11 - 「あるいは、まるで胎内から出てきたかのように海が湧き出るとき、誰が扉で海を閉めたのか。わたしが雲をその衣とし、濃い闇をそのおくるみとしたとき」そして、私の定めた場所にブレーキをかけて、鉄格子とドアを設置して、「ここまでは来ないが、それ以上は来ないでください。そして、ここにあなたの誇り高き波がとどまるでしょうか？」

2. イザヤ書 40:12 - 手のくぼみで水を測り、その幅で天を測り、地の塵を量りで把握し、山を秤で量り、丘を量りで量った人は、バランス？

詩篇 33:8 全地は主を畏れ、全世界の住民は主を畏れ敬え。

世界中の人々は皆、主を畏れ敬うべきです。

1.「恐怖と畏敬：世界への呼びかけ」

2.「主への畏敬の念を抱いて立つ」

1. 箴言 1:7 - 主を恐れることは知識の始まりです。愚か者は知恵と教えを軽蔑します。

2. イザヤ書 8:13 - 万軍の主ご自身を聖別してください。そして彼をあなたの恐怖とし、彼をあなたの恐怖としなさい。

詩篇 33:9 彼が語った、そしてそれが成就したからである。彼が命令すると、それはしっかりと立っていた。

神は語りかけ、その命令に従い、しっかりと立っていた。

1. 神の言葉の力

2. 神の命令に従う

1. マタイ 8:27-28 「それで人々は驚いて言った、「風も海も彼に従うとは、この人は何という人だろうか」。

2. ヨハネ 14:21 - 「わたしの戒めを持ち、それを守る人は、わたしを愛する人です。そして、わたしを愛する人はわたしの父に愛され、わたしも彼を愛し、父に自分を現します。」

詩篇 33:10 主は異教徒の計らいを無効にし、民の計略を無力にされる。

神は悪者の計画を打ち破り、その計画を無効にします。

1. 神は主権者であり、ご自身の意志に従ってすべてのことを行われます。

2. 私たちは神の計画を信頼しなければならず、自分自身の計画に頼るべきではありません。

1. 箴言 16:9 - 人間は心の中で自分の進路を計画しますが、主はその歩みを確立されます。

2. イザヤ書 46:10-11 - 初めから、そして古代からまだ行われていないことの終わりを宣言し、こう言います、「私の助言は有効であり、私は私の目的をすべて達成します。」

詩篇 33:11 主の計らいはとこしえにあり、その心の思いは世々に伝わる。

主の勧告と考えは永遠であり、あらゆる世代に残ります。

1. 主の永遠の知恵

2. 主の永遠の思い

1. 伝道者の書 3:14 - 「私は知っています、神がなさることは何であれ、永遠に続くことです。それには何も置くことはできませんし、そこから何かを奪うこともできません。神がそれをなさるのは、人々が神の前で恐れるべきことです。」

2. イザヤ書 40:8 - 「草は枯れ、花はしぼむ。しかし、私たちの神の言葉は永遠に立つ。」

詩篇 33:12 主を神とする国民は幸いである。そして彼が自分の相続財産として選んだ人々。

この箇所は、主を神とする国民とその相続物である選ばれた民にもたらされる祝福を強調しています。

1. 神に選ばれた祝福

2. 我が国における神の祝福を経験する

1. ペテロ第一 2:9-10 - しかし、あなたがたは選ばれた民族であり、王の祭司職であり、聖なる国民であり、自分の所有物である民であり、あなたを暗闇からその驚くべき光の中に呼び出してくださった神の卓越性を宣言するためのものです。 。

2. ローマ 9:6-8 - しかし、神の言葉が失敗したわけではありません。イスラエルの子孫であるすべての人がイスラエルに属するわけではなく、また、彼らはアブラハムの子孫であるため、すべてがアブラハムの子であるわけではありませんが、イサクを通してあなたの子孫に名前が付けられるでしょう。これは、肉の子が神の子ではなく、約束の子が子孫として数えられることを意味します。

詩篇 33:13 主は天から見つめられる。彼はすべての人の子らを見ます。

神は天から見下ろし、すべての人を見守っています。

1.「神様はいつも見ているよ」

2.「神はすべてを見ておられる」

1. 詩篇 34:15、「主の目は義人に注がれ、その耳は彼らの叫びに耳を傾ける。」

2. エレミヤ 29:11-13、「わたしはあなたがたのために持っている計画を知っているからです」と主は宣言されます、あなたを傷つけることなく繁栄させる計画、あなたに希望と未来を与える計画です。そうすれば、あなたは私を呼んで来て祈ってください、そして私はあなたの言うことを聞きます。あなたが心を尽くして私を捜すなら、あなたは私を捜し、そして私を見つけるでしょう。」

詩篇 33:14 彼は自分の住む場所から、地上のすべての住民を見つめます。

神は、地上に住むすべての人をその住まいから見つめておられます。

1. 神はすべてを見ておられる - 私たちの行動が神からどのように見られているか、そしてそれが私たちの人生に与える影響。

2. 私たちの居住地 - 私たちがどこに住むかを選択することの重要性と、それが私たちと神との関係にどのような影響を与えるか。

1. マタイ 6:9-13 - 天の神に祈り、神の導きを求めてください。

2. 申命記 30:19-20 - 生きて繁栄するために、命を選び、神の戒めを愛してください。

詩篇 33:15 神は彼らの心を同じように形作られます。彼は彼らのすべての作品を考慮します。

主は私たちのすべての行いを考慮し、私たちの心を同じものとして形作ってくださいます。

1. 全人類に対する神の愛: 主はどのように私たちの心を形作られるのか

2. 主は私たちを気遣ってくださいます: 主は私たちのすべての業をどのように考慮されていますか

1. イザヤ書 64:8 - しかし今、主よ、あなたは私たちの父です。私たちは粘土であり、あなたは私たちの陶芸家です。そして私たち全員はあなたの御手の作品です。

2. エレミヤ 18:6 - おお、イスラエルの家よ、この陶工としてあなたを扱うことはできないでしょうか。主は言われる。見よ、粘土が陶芸家の手の中にあるように、イスラエルの家よ、あなたがたも私の手の中にあります。

詩篇 33:16 群衆によって救われる王はいない。力ある者は、多くの力によって救い出されるわけではない。

どんなに力や数があっても王を救うことはできません。

1. 神の力を信頼する - 詩篇 33:16

2. 神の力に頼る - 詩篇 33:16

1. 箴言 21:31 - 馬は戦いの日に備えています。しかし安全は主からのものです。

2. イザヤ書 31:1 - 助けを求めてエジプトに下る者たちは災いです。そして馬に乗って戦車を信頼してください。戦車は多いからです。そして騎手は非常に強いので。しかし、彼らはイスラエルの聖者に目を向けず、主を求めません。

詩篇 33:17 馬は安全のためには役に立たない。また、その強大な力によって人を救うこともできない。

馬は信頼できる安全源ではありません。

1: 安全のために主に頼る

2: 物質的な所有物に依存することの無駄さ

1: 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解力に頼ってはいけません。

2: イザヤ書 31:1-3 - ただ息をしている人間を信頼してはいけません。誰にも助けがありません。常に忠実であられる主に信頼を置いてください。

詩篇 33:18 見よ、主の目は主を畏れる者の上にあり、主の憐れみを望む者の上にある。

主の目は主の憐れみを畏れ信頼する者たちに注がれています。

1. 神の目は私たちに注がれている: 私たちは生活の中でどのように慈しみを受けるのか

2. 恐れるな：信者に対する神の配慮と慈悲

1. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2. 詩篇 147:11 - 主はご自分を恐れる者たち、その憐れみを望む者たちを喜ばれる。

詩篇 33:19 彼らの魂を死から救い出し、飢餓の中でも生かしておくためです。

神はご自分の民の魂を死から救い出し、飢餓の時にも彼らを生かしてくださいます。

1.「神の摂理：飢餓時の保護」

2.「救出の約束：死からの神の救い」

1. 詩篇 33:19

2. イザヤ書 41:10-13、「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。

詩篇 33:20 私たちの魂は主を待ち望みます。彼は私たちの助けであり、私たちの盾です。

私たちの魂は主に助けと守りを求めます。

1. 主を信頼してください - 主はあなたを守ってくださいます

2. 主に希望を置きましょう - 主はあなたの助けです

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. 詩篇 46:1 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。

詩篇 33:21 私たちは彼の聖なる御名を信頼しているので、私たちの心は彼にあって喜ぶでしょう。

私たちは神の御名を信頼しているので、神において喜びを持つことができます。

1. 神を信頼する喜び

2. 神の聖なる御名に頼る

1. 詩篇 33:21 - 私たちは神の聖なる御名を信頼しているので、私たちの心は彼にあって喜ぶでしょう。

2. イザヤ書 12:2 - 見よ、神は私の救いです。私は信頼します、そして恐れません。主なる神は私の力であり、私の歌であり、私の救いとなってくださったからです。

詩篇 33:22 主よ、私たちがあなたに望むとおり、あなたの憐れみが私たちの上にありますように。

私たちは主に望みを置き、主の憐れみを祈ります。

1. 神の憐れみを信頼する - 詩篇 33:22

2. 主にある希望 - 詩篇 33:22

1. 哀歌 3:22-23 - 主の変わらぬ愛は決して絶えることがありません。彼の慈悲は決して終わることがありません。それらは毎朝新しくなります。あなたの忠実さは素晴らしいです。

2. ローマ 5:5 - そして、神の愛は私たちに与えられた聖霊を通して私たちの心に注がれているので、希望は私たちを恥じることはありません。

詩篇 34 篇は、神の救いへの賛美と信頼の詩篇です。この詩篇は、神に避け所を求め、慰めと守りを見つけた詩編作者の個人的な経験を詳しく語っています。

第 1 段落: 詩編作者は常に神を讃え、その口には絶えず神の賛美が注がれていると宣言しています。彼は苦しみの中で主を求め、恐怖から解放されたことを証します。詩編作者は他の人たちに、主が善い方であることを味わい、理解するよう勧めています（詩編 34:1-8）。

第 2 段落: 詩編作者は義人たちに主を恐れるように指示し、主を求める者には良いものがないことを保証します。彼はこれを、断ち切られる悪人の運命と対比させています。詩編作者は、心の傷ついた人に神が近づいてくださることを強調しています（詩編 34:9-18）。

第 3 段落: 詩編作者は、神はご自分の僕たちを救い出し、彼らを危害から守ってくださると宣言しています。神は、ご自分に避難する者は罪に定められることはないと保証しています。この詩篇は、神への賛美と感謝の呼びかけで終わります（詩篇 34:19-22）。

要約すれば、

詩篇34篇のプレゼント

賛美の歌、

そして神の救いへの信頼の表明、

神のうちに避難所と慰めを見つけた個人的な経験を強調します。

継続的な賞賛によって達成される崇拝を強調し、

そして、他の人たちに主を求めるよう勧めながら、救出について語ることによって達成される確信を強調します。

神の備えを認識することに関して示された神学的考察に言及しながら、神を畏れ、神の臨在に避難するよう勧めることによって神の保護への信頼を表明。

詩篇 34:1 わたしはいつも主をほめたたえます。主の賛美が絶えずわたしの口にあります。

私は絶えず主を祝福し、私の言葉で主の賛美を表現します。

1: あなたの祝福を数えましょう - 神の祝福を認識し、それに感謝の気持ちを表します

2: 主の賛美を歌う - 私たちの言葉を使って主を高め、主を讃える

1: ヤコブ 1:17 - すべての良い完全な賜物は上から来て、天の光の父から降りてくるものであり、移り変わる影のように変わることはありません。

2: ピリピ 4:6-7 - 何事についても思い煩わないで、どんな状況でも、感謝を込めて祈りと願いによって、自分の願いを神に伝えてください。そして、あらゆる理解を超えた神の平和が、キリスト・イエスにあってあなたの心と思いを守るでしょう。

詩篇 34:2 私の魂は彼女を主にあって誇るでしょう。謙虚な者はそれを聞いて喜ぶでしょう。

主を誇る者は聞かれ、喜ぶでしょう。

1. 主にあって誇る: 聖書は何と言っているか

2. 主にあって喜び、主にあって誇りましょう。

1. 詩篇 34:2

2. ピリピ 4:4 いつも主にあって喜びなさい。もう一度言います、喜んでください！

詩篇 34:3 ああ、わたしとともに主をあがめ、共に御名を讃えましょう。

詩編作者は私たちに、共に主を讃え、讃美するよう勧めています。

1. 私たちの一致の力：共に主を讃美し、讃美する

2. コミュニティを通じて主の御名を高める方法

1. ローマ 15:5-6 - 忍耐と励ましの神が、あなたがキリスト・イエスに従って互いに調和して生きることを許し、声を一つにして私たちの主イエス・キリストの父なる神を讃えることができますように。 。

2. 伝道の書 4:9-10 - 二人のほうが一人よりも優れています。なぜなら、彼らはその労苦に対して良い報いがあるからです。なぜなら、彼らが倒れても、誰かが仲間を持ち上げるからです。しかし、倒れても一人で、支えてくれる者がいない人は不幸です。

詩篇 34:4 わたしが主を求めたところ、主はわたしの声を聞き、すべての恐れからわたしを救い出してくださいました。

詩編作者は神を求め、すべての恐れから救われました。

1: 神は私たちの救い主であり、私たちが神を求めるとき、神は私たちの声を聞いてくださいます。

2: 私たちは神が祈りに応え、恐怖から救い出してくださると信頼できます。

1: イザヤ書 41:10 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2: ピリピ人への手紙 4:6-7 「何事についても心配してはなりません。すべてのことにおいて、感謝の祈りと願いによって、あなたの願いを神に知らせてください。そうすれば、人知を超えた神の平和があなたがたの心を守ってくれるでしょう」そしてあなたがたの心はキリスト・イエスのうちにあります。」

詩篇 34:5 彼らはイエスを見つめると、心が軽くなり、顔も恥ずかしくなかった。

人々は神に希望と確信を見出し、神に目を向け、もはや恥じることはなくなりました。

1. 暗闇の中で光を求めて神に頼る

2. 神の愛に希望と確信を見出す

1. イザヤ書 50:10 あなたがたのうち、主を畏れる者、そのしもべの声に従う者、光のない闇の中を歩む者はだれでしょうか。主の御名を信頼し、彼の神に留まらせなさい。

2. 詩篇 25:3 そうです、あなたを待つ者は誰も恥をかいてはなりません。理由のない違反をする者を恥じてはいけません。

詩篇 34:6 この貧しい男が叫ぶと、主は彼の声を聞いて、あらゆる苦難から彼を救ってくださいました。

この聖句は、困ったときに神に叫び求める人々に対する神の憐れみと愛ある親切について語っています。

1: 私たちは主の憐れみと愛の中に希望と慰めを見出すことができます。

2: 私たちがどれほど深い悩みを抱えていても、神はいつも私たちを救ってくださいます。

1: 哀歌 3:22-23 - 「主の変わらぬ愛は決して絶えることがありません。その憐れみは決して終わることがありません。それらは朝ごとに新しくなります。あなたの忠実さは偉大です。」

2: ローマ人への手紙 10:13 - 「主の御名を呼び求める者はみな救われるからです。」

詩篇 34:7 主の御使いは、主を恐れる者の周りに陣を張り、彼らを救い出す。

主の天使は、主を恐れる人々に保護と救いを与えます。

1: 私たちは主を畏れることを学ばなければなりません。主は私たちの保護者であり救い主だからです。

2: 神の天使は常に私たちを守り救ってくれるので、私たちはこの世の困難を恐れる必要はありません。

1: イザヤ書 41:10 - ですから、恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

2: 詩篇 23:4 - たとえ私が最も暗い谷を歩いても、私は悪を恐れません。あなたが私と一緒にいるからです。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めてくれます。

詩篇 34:8 おお、主が善い方であることを味わいなさい。主を信頼する人は幸いである。

主は善い方であり、主を信頼する者は祝福されます。

1. 信頼の力: 主の慈しみを味わう

2. 味わって見てください: 主に信頼することの祝福についての考察

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. フィリピ 4:19 - そして、私の神は、キリスト・イエスにおけるご自身の栄光の富に応じて、あなたの必要をすべて満たしてくださいます。

詩篇 34:9 主を畏れよ、主の聖徒たちよ。主を恐れる者には何も不足はない。

主を信じる者は、主を恐れて生きるよう勧められます。主は彼らの必要をすべて満たしてくださるからです。

1.主を恐れて生きる: 義にかなった生活の恩恵

2.神を信頼する: 必要なときに神の備えに頼る

1.詩篇 34:9 - 主を畏れよ、主の聖徒たちよ。主を恐れる者には何も不足はない。

2.フィリピ 4:19 - そして、私の神は、キリスト・イエスによって、栄光の富に応じて、あなたの必要をすべて満たしてくださいます。

詩篇 34:10 若い獅子たちは欠乏し、飢えに苦しんでいます。しかし、主を求める者たちは、どんな良いものも望まないでしょう。

主はご自分を求めるすべての人に備えを与えてくださいます。

1. 主の備え - 詩篇 34:10

2. 神を求める力 - 詩篇 34:10

1. マタイ 6:33 - しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてのものはあなたに加えられるでしょう。

2. フィリピ 4:19 - そして、私の神は、キリスト・イエスによって、栄光の富に応じて、あなたの必要をすべて満たしてくださいます。

詩篇 34:11 子供たちよ、さあ、わたしの言うことを聞いてください。わたしはあなたたちに主への畏れを教えます。

詩編作者は子供たちに、主への畏れを聞いて学ぶよう勧めています。

1. 「主への畏れの中に慰めと強さを見出す」

2. 「子供たちに主への恐れを教えることの重要性」

1. イザヤ 11:2 - 主の御霊は、知恵と理解の御霊、助言と力の御霊、知識と主への畏れの御霊が彼の上にとどまります。

2. 箴言 1:7 - 主を恐れることは知識の始まりです。愚か者は知恵と教えを軽蔑します。

詩篇 34:12 良いものを見るために、命を望み、多くの日を愛する人がいるでしょうか。

詩編作者は、誰が命を望み、良いものを見るために長生きしたいと願っているのかと尋ねます。

1. 私たちは長く充実した人生を送るよう努めるべきです

2. 人生の中で良いものを見ることの祝福

1. 箴言 3:1-2、「わが子よ、わたしの律法を忘れるな。しかし、あなたの心をわたしの戒めを守りなさい。日の長さ、命の長さ、そして平安が、あなたに加えられるであろう。」

2. マタイ 6:33、「しかし、あなたがたはまず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはみな加えて与えられるでしょう。」

詩篇 34:13 あなたの舌を悪から遠ざけ、あなたのくちびるが悪意を語らないようにしなさい。

私たちは言葉を守り、嘘や悪口を言わないようにすべきです。

1. 言葉の力: 詩篇 34:13 についての考察

2. 人生を語る：詩篇 34:13 の研究

1. エペソ 4:29 - 不健全な話は一切口から出さないでください。ただ、聞く人たちの益となるように、必要に応じて他の人を築き上げるのに役立つことだけを口から出してください。

2. ヤコブ 3:5-6 - 同様に、舌は体の小さな部分ですが、非常に誇ります。小さな火花によって偉大な森が燃え上がる様子を考えてみましょう。舌もまた火であり、体の各部分の中で悪の世界です。それは体全体を腐敗させ、人生の全過程を燃やし、そしてそれ自体が地獄によって燃やされます。

詩篇 34:14 悪を離れて善を行いなさい。平和を求め、それを追求します。

悪から離れて平和を追求してください。

1: 神に近づきたければ、悪から離れて平和を目指して努力しなければなりません。

2: 悪を捨て、平和を求めて行動することによって、私たちは神への献身を示します。

1: ローマ 12:18 - できることなら、それはあなた次第ですが、みんなと平和に暮らしてください。

2: ピリピ 4:6-7 - 何事についても思い煩わないで、どんな状況でも、感謝を込めて祈りと願いによって、自分の願いを神に伝えてください。そして、あらゆる理解を超えた神の平和が、キリスト・イエスにあってあなたの心と思いを守るでしょう。

詩篇 34:15 主の目は正しい者の上にあり、その耳は彼らの叫びに開かれている。

主は義人の叫びに耳を傾けておられます。

1: 神は私たちの祈りを見て、聞いてくださいます

2: 神は常にご自分の民のためにそこにおられる

1: 1 ペテロ 3:12 - 主の目は義人たちに注がれ、その耳は彼らの祈りに耳を傾けておられるからです。

2: 詩篇 55:22 - あなたの思い煩いを主に委ねなさい。そうすれば主はあなたを支えてくださるでしょう。神は義人を決して動揺させません。

詩篇 34:16 主の御顔は悪を行う者たちに向かい、彼らの記憶を地上から絶つ。

主は悪を行う者たちに敵対し、彼らを地上から断ち滅ぼされます。

1. 神は常に義人を守り、悪人を罰します。

2. 邪悪な行為の結果は深刻かつ広範囲に及びます。

1. 箴言 11:21 - 安心してください、悪人が罰されないことはありませんが、義人の子孫は救われます。

2. イザヤ書 33:15-16 - 正しく歩み、誠実に話す人、不当な利益を拒否し、賄賂を持たないように手を振る人。流血のことを聞くことから耳を閉ざし、悪を見ることから目を閉ざす者。彼は高みに住み、彼の避難所は難攻不落の岩となる。

詩篇 34:17 義人の叫び、主は聞き入れられ、彼らをあらゆる苦難から救い出される。

主は義人の叫びを聞き、彼らを苦難から救い出してくださいます。

1. 苦しんでいるときに主に叫びなさい、そうすれば主は答えてくださいます

2. 主は忠実に義なる者を救い出される

1. 詩篇 91:15 - 「彼は私を呼びます、そして私は彼に答えます。私は彼と一緒に苦しみます、私は彼を救い出し、彼を尊敬します。」

2. マタイ 7:7-8 - 「求めなさい、そうすれば与えられます。探しなさい、そうすれば見つかります。門をたたきなさい、そうすれば開かれます。だれでも求める者は得、捜す者は見つけ、そして門をたたく者には開かれるであろう。」

詩篇 34:18 心の傷ついた者たちに主は近くにおられる。そして悔い改めた精神を持つ者を救いなさい。

主は心の傷を負った人々に寄り添い、謙虚な精神を持つ人々を救ってくださいます。

1: 神は傷ついた者に希望をもたらす

2: 謙虚になれば神はあなたを救ってくれるでしょう

1: イザヤ書 57:15 「永遠に住まわれる、その名は聖なる、高く崇高な方がこう言われるからです。わたしは高く聖なる場所に住みます。また、悔い改め、謙虚な精神を持つ者と共に、霊を生き返らせます」謙虚な人々の心を回復し、悔い改めた人々の心を復活させるためです。」

2: ルカ 18:9-14 「そしてイエスは、自分は正しいと信じて他人を軽蔑しているある者たちに、次のたとえ話をされた。二人の男が祈るために神殿に登った。一人はパリサイ人で、もう一人は取税人だった」 「神よ、私が他の人のような強奪者、不当な姦淫者、あるいはこの取税人のような者ではないことを、神よ、あなたに感謝します。私は週に二度断食し、すべての十分の一を捧げます。」パリサイ人は立ってこう祈りました。すると取税人は、遠くに立って、目を天に向けようともせず、胸を叩きながら言った、「神よ、罪人の私を憐れんでください。言っておくが、この男は自分の家に降りて行った」自分を高める者はみな卑しめられ、自分を低くする者は高められるからである。」

詩篇 34:19 義人の苦しみは多い。しかし、主は彼をそれらすべてから救ってくださる。

主は義人をあらゆる苦しみから救い出してくださいます。

1: 逆境における神の忠実さ

2: 困難を乗り越える神の力

1: ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2: 詩篇 46:1 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。

詩篇 34:20 彼は自分の骨をすべて守り、その骨は一つも折れていません。

神はご自分の民すべてを守り、保っておられ、修復できないほど壊れた人は一人もいません。

1. 主は私たちの守護者です - 主は私たちを見守り、どんなに傷ついたと感じても、決して修復不可能な状態にならないようにしてくださいます。

2. 主の強さ - どんなに困難な状況であっても、主は私たちを連れて行って下さる力があります。

1. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。

詩篇 34:21 悪は悪者を殺し、義人を憎む者は荒廃する。

悪は邪悪な者に滅びをもたらしますが、義人を憎む者は罰せられます。

1. 神の正義は公正で偏見がない。悪人は罰を免れないが、義人は無罪を証明されるだろう。

2. 神は義人を守り、彼らを不当に扱う者に裁きを下します。

1. 詩篇 37:17-20 悪しき者は断ち切られるが、主を待ち望む者は地を受け継ぐ。

2. ローマ人への手紙 12:19 愛する人よ、自分で復讐するのではなく、むしろ怒りに身を任せてください。「復讐は私のものである」と書いてあるからです。わたしが報いる、と主は言われる。

詩篇 34:22 主はそのしもべたちの魂をあがなわれます。主を信頼する者はだれも荒廃することはありません。

主はご自分を信頼する人々を救い出してくださいます、そして彼らは決して見捨てられることはありません。

1. 神の変わらぬ愛

2. 主を信頼する力

1. ローマ人への手紙 8:35-39 - 誰が私たちをキリストの愛から引き離すのでしょうか？

2. イザヤ書 41:10 - 恐れるな。わたしはあなたとともにいるのですから、がっかりしないでください。私はあなたの神だから、私はあなたを強めます。はい、私はあなたを助けます。そうだ、私は私の義の右手であなたを支えます。

詩篇 35 篇は、敵からの解放を求める嘆きと嘆願の詩篇です。詩編作者は神に助けを叫び、不当に敵対する者たちに対する神の介入を求めます。

第 1 段落: 詩編作者は、敵対者たちの欺瞞的で悪意のある行為を強調しながら、敵対者たちと戦うよう神に懇願しています。彼は神の介入と保護を求め、神に代わって戦うよう呼びかけます。詩篇作者は神の義に対する確信を表明しています（詩篇 35:1-10）。

第 2 段落: 詩編作者は敵から受けた虐待について説明し、孤独と裏切りの感情を表現しています。彼は彼らの破滅を祈り、神に彼の正しさを祈った。詩篇作者は、神が救い出してくださったとき、賛美と感謝を誓います（詩篇 35:11-18）。

第３段落：詩編作者は、いわれもなく自分を中傷する者たちからの救いを叫び続けています。彼は神の正義への信頼を表明し、それに応じて悪人を裁くよう神に求めます。詩篇は神の義を賛美し称賛する誓いで終わります（詩篇 35:19-28）。

要約すれば、

詩篇35篇のプレゼント

嘆き、

そして神の救いを求める嘆願、

敵の反対によって引き起こされた苦痛を強調しています。

敵対者に対する神の介入を嘆願することによって達成される嘆願を強調し、

そして、正しさの証明を求めながら神の義に対する確信を表明することによって得られる信頼を強調します。

中傷的な敵からの救出を求める訴えを通じて賛美を誓い、神の義を称賛しながら、正義の必要性を認識することに関して示された神学的反省について言及。

詩篇 35:1 主よ、私とともに奮闘する者たちに私の大義を弁護してください。私と戦う者たちと戦ってください。

神が私たちに敵対する者たちと戦ってくださるよう懇願してください。

1. 信仰を貫く：戦いにおける祈りの力

2. 神の力に頼る：神の守りを信頼する

1. ヨハネ第一 5:14-15 - 「そして、これが私たちが彼に対して抱いている確信です。私たちが御心に従って何かを求めるなら、彼は私たちに耳を傾けてくださいます。そして、もし私たちが尋ねることは何であれ、彼が私たちの言うことを聞いてくださると私たちが知っているなら」私たちは彼に望んでいた嘆願書を持っていることを知っています。」

2. 歴代誌第二 20:17 - 「あなたがたは、この戦いで戦う必要はない。ユダとエルサレムよ、身を立てて、立ち止まって、あなたがたとともに主の救いを見なさい。恐れることも、落胆することもない。明日行きなさい」彼らに対抗してください。主があなたとともにおられるからです。」

詩篇 35:2 盾とバックラーを手に取り、私の助けを求めて立ち上がってください。

詩篇 35:2 は、霊的な盾を取り、神の助けを求めて立ち上がるよう私たちに勧めています。

1.「盾を取る力：神の助けを求めて立ち上がる方法」

2. 「神の完全な武具を身に着けなさい: 霊的な攻撃から身を守りなさい」

1. エペソ人への手紙 6:10-18

2. 詩篇 18:2-3

詩篇 35:3 槍を引き抜いて、私を迫害する者たちに対してその道を止めてください。私の魂に言いなさい、私はあなたの救いです。

詩編作者は、迫害者たちから自分を守り、救いとなってくださるよう神に懇願します。

1: 不安と苦しみの時代に、神は私たちの救いです。

2: 私たちは、私たちを傷つけようとする人々から私たちを守ってくださる神に信頼することができます。

1: イザヤ書 43:2-3 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。そして川を通って、彼らはあなたを圧倒することはありません。あなたが火の中を歩いても、あなたは焼かれることはなく、炎があなたを焼き尽くすことはありません。

2: 詩篇 16:8 - 私は常に主を私の前に置きました。彼が私の右にいるので、私は動揺しません。

詩篇 35:4 わたしの魂を求める者たちを当惑させ、恥をかかせ、わたしを傷つけようとする者たちを引き返させ、混乱させてください。

義人は悪意を持って追求されるべきではありません。

1: 神は私たちの守護者であり、主は私たちに危害を加えようとする者たちに恥と混乱をもたらすでしょう。

2: 私たちは逆境の時には常に神に頼るべきです。神は私たちの避け所であり盾だからです。

1: 詩篇 18:2-3 - 主は私の岩、私の要塞、私の救出者です。私の神は私の岩であり、私の避難所であり、私の救いの盾であり角であり、私の砦です。

2: イザヤ書 41:10 - だから恐れないでください。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

詩篇 35:5 彼らを風の前のもみ殻のようにし、主の使いに彼らを追いかけさせてください。

詩編作者は、イスラエルの敵を風の前のもみがらにして、御使いに彼らを追い払ってくださるよう神に懇願しています。

1.神の力で敵を倒す

2. 神の天使たちの加護

1. 詩篇 37:1-2 - 悪を行う者たちのために思い悩むな、不法行為を行う者たちに対してねたみを抱いてはならない。なぜなら、彼らは間もなく草のように切り倒され、緑の草のように枯れるからです。

2. イザヤ書 41:10-11 - 恐れるな。わたしはあなたとともにいるのですから、がっかりしないでください。私はあなたの神だから、私はあなたを強めます。はい、私はあなたを助けます。そうだ、私は私の義の右手であなたを支えます。見よ、あなたに対して激怒した者たちは皆、恥じ、当惑するであろう。彼らは無に等しいであろう。そしてあなたと一緒に努力する者たちは滅びるでしょう。

詩篇 35:6 彼らの道は暗く、滑りやすくなり、主の御使いが彼らを迫害するように。

詩編作者は、邪悪な者の道を暗く滑りやすくし、主の天使が彼らを迫害するように主に祈ります。

1. 主による悪人の迫害

2. 悪人の懲罰における神の正義

1. 箴言 16:4 - 主はすべてをその目的のために造られ、苦難の日のために邪悪な者も造られました。

2. イザヤ書 45:7 - わたしは光を生み出し、闇を創造し、幸福を創造し、災いを創造します。わたしはこれらすべてを行う主です。

詩篇 35:7 彼らは理由もなく、私のために網を穴に隠し、理由もなく私の魂のために穴を掘りました。

人々は理由もなく詩編作者に対して悪意を持って陰謀を立て、彼らを罠にはめるための穴を掘りました。

1. 許しへの呼びかけ：私たちを不当に扱った人々を許すよう自分自身に教える

2. あなたに対して陰謀を企てる人々に注意してください: 悪意のある人々と心優しい人々を見分ける方法

1. マタイ 6:14-15 - 「もしあなたが他の人の罪過を赦すなら、あなたがたの天の父もあなたを赦してくださいますが、あなたが他の人の罪過を赦さないなら、あなたがたの父もあなたの罪過を赦してはなりません。」

2. 箴言 6:16-19 - 「主が憎むものは六つあり、主にとって忌まわしいものは七つある。高慢な目、偽りの舌、罪のない血を流す手、邪悪な計画を立てる心、悪しき足である。急いで悪に走り、嘘を吐く偽証人、そして兄弟の間に不和を招く者に走りなさい。」

詩篇 35:8 滅びが気づかぬうちに彼に降りかかりますように。そして、彼が隠した網に自分自身を捕まえさせてください。まさにその破壊の中に彼を落ちさせてください。

悪人が悔い改めなければ、神は罰します。

1. 邪悪な行為の結果

2. 神の正義: 悔い改めて救われなさい

1. 箴言 11:3 - 正しい者の誠実は彼らを導くが、違反者の邪悪な行為は彼らを滅ぼすであろう。

2. ローマ 6:23 - 罪の報酬は死だからです。しかし神の賜物は、私たちの主イエス・キリストによる永遠の命です。

詩篇 35:9 私の魂は主にあって喜び、主の救いを喜ぶでしょう。

詩編作者は主にあって喜びを表現し、主の救いを喜びます。

1. 主とその救いを喜びなさい

2. 主にあって喜びを持つことを学ぶ

1. ローマ 15:13 - あなたが神を信頼する限り、希望の神があらゆる喜びと平和であなたを満たしてくださいますように。そうすれば、聖霊の力によってあなたが希望に溢れますように。

2. ピリピ 4:4 - いつも主にあって喜びなさい。もう一度言います：喜んでください！

詩篇 35:10 わたしのすべての骨はこう言うだろう、主よ、あなたに似た者は誰でしょうか、自分には強すぎる者から貧しい者を救ってくれるのですか、そうです、自分を甘やかす者から貧しい者と貧しい者を救ってくれるのですか？

主は無力な人々を救う能力において比類のないお方です。

1. 弱者を救い出す神の力

2. 抑圧されている者に対する主の比類のない愛

1. ルカ 4:18-19 - 貧しい人々に良いたよりを宣べ伝えるイエス

2. 詩篇 34:18 - 主は心の打ち砕かれた者の近くにいて、心の打ちひしがれた者を救われる

詩篇 35:11 偽りの証人たちが立ち上がった。彼らは私が知らなかった事柄を私に押し付けました。

偽りの証人たちは詩編作者がやってもいないことで彼を非難しました。

1. たとえ冤罪の最中であっても、神は決して私たちを見捨てません。

2. 私たちは信仰にしっかりと立ち、神が私たちを守ってくださると信頼しなければなりません。

1. マタイ 5:11-12 - 「他人があなたをののしり、あなたを迫害し、私のせいであなたに対して偽りのあらゆる種類の悪を言うとき、あなたは幸いです。喜び、喜びなさい。天ではあなたの報いは大きいからです。なぜなら、彼らはそのように迫害したからです」あなたの前にいた預言者たちよ。」

2. ローマ人への手紙 8:31 - 「それでは、これらのことについて何と言えばよいでしょうか。神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか。」

詩篇 35:12 彼らは私に善をもたらす悪を報い、私の魂を台無しにしました。

人々は、話し手の善意にもかかわらず、話し手に対して悪事を行い、その結果、魂に害を及ぼしました。

1. 逆境に直面しても信念を持ち続けることの重要性。

2. 悪を克服する愛の力。

1. ローマ 12:21 - 悪に負けず、善をもって悪に打ち勝ちましょう。

2. 1 コリント 13:4-7 - 愛は忍耐強く、愛は親切で、ねたみをせず、自慢せず、高慢ではありません。

詩篇 35:13 しかし、私に関して言えば、彼らが病気だったとき、私の服装は荒布でした。私は断食して自分の魂を謙虚にしました。そして私の祈りは私の懐に戻ってきました。

周りの人たちが困っているとき、私はへりくだって神に祈りました。

1: 困難なとき、祈りは私たちを神に近づけます。

2: 苦しみに囲まれているとき、へりくだって神に祈ることは、力強い信仰の行為です。

1: マタイ 6:5-7 - そして、あなたが祈るとき、偽善者たちのようになってはいけません。彼らは人々に見られるように、会堂や街路の隅に立って祈るのが大好きだからです。はっきり言っておきますが、彼らには報いがあります。しかし、あなたは祈るときはクローゼットに入り、ドアを閉めたときは秘密にいるあなたの父に祈りなさい。そうすれば、ひそかに見ておられるあなたの父が公然とあなたに報いてくださるでしょう。

2: ヤコブ 4:10 - 主の御前で謙虚になりなさい。そうすれば主はあなたを高めてくださるでしょう。

詩篇 35:14 私は、まるで彼が私の友人か兄弟であるかのように振る舞いました。私は、彼の母親を悼む者として、深く頭を下げました。

詩篇の作者は、まるで母親を悼むかのように、友人や兄弟に対する深い悲しみを表しています。

1. 共感の力: 悲しみの深さを理解する

2. 喪失の悲しみ: 神の癒しの臨在に慰めを見つける

1. ローマ人への手紙 12:15 - 喜ぶ人たちと一緒に喜びましょう。泣く人たちと一緒に泣きましょう。

2. ヨブ 2:13 ーそこで、彼らは七日七晩イエスと一緒に地に座っていたが、彼の悲しみが非常に大きいのを見たので、誰も彼に一言も話しかけなかった。

詩篇 35:15 しかし、私の逆境の中で、彼らは喜んで集まりました。そうです、悲惨な人々が集まって私に敵対しましたが、私はそれを知りませんでした。彼らは私を引き裂き、そして止まらなかった。

詩編作者の敵は、彼の逆境の時に喜び、彼に対して集まり、彼の知らないうちに彼を引き裂きました。

1. 逆境における忍耐の重要性

2. 困難な時期における反対派の意外性

1. ヨブ 5:4-5 - 彼の矢は王の敵の心に鋭く刺さるでしょう。そして民は彼の下に従属するであろう。彼の稲妻は世界を照らし、地球はそれを見て震えました。

2. ヤコブ 1:2-4 - さまざまな誘惑に陥ったとき、それはすべて喜びであると考えてください。このことを知っていれば、信仰を試すには忍耐が必要です。しかし、忍耐に彼女の完璧な仕事をさせてください。そうすれば、あなたがたは何も望まず、完璧で完全なものになることができます。

詩篇 35:16 彼らは宴会の席で偽善的なあざけりをして、私を歯ぎしりしました。

偽善者たちは、詩編作者が宴席にいる間、彼を嘲笑し、歯ぎしりしました。

1. 神の知恵をもって嘲笑に対処する方法

2. 偽善的な言葉の力

1. 箴言 15:1、「穏やかな答えは怒りを遠ざけるが、ひどい言葉は怒りをかき立てる。」

2. ヤコブ 1:19-20、「ですから、愛する兄弟たちよ、人はみな、聞くのに早く、話すのに遅く、怒るのに遅くありなさい。人の怒りは神の義を働かせないからです。」

詩篇 35:17 主よ、いつまで見守っておられるのですか。私の魂を彼らの破壊から救い出してください、私の最愛の人をライオンから救い出してください。

神は信者を敵から救い出してくださいます。

1: 主は私たちをあらゆる害から守ってくださいます。

2: 主を信じ、主の守りを信頼しましょう。

1: 詩篇 46:1 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今まさに助けてくださるのです。

2: イザヤ書 41:10 だから恐れないでください。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

詩篇 35:18 わたしは大会衆の中であなたに感謝をささげ、多くの人々の間であなたを讃美します。

大きな会衆では、大勢の人々が講演者から賞賛され、感謝されるでしょう。

1. 会衆における神の恵み: 私たちの地域社会では神の憐れみがどのように見られているか

2. 大勢の中での感謝の気持ち: 群衆の前で感謝の気持ちを示す方法

1. ヘブライ 10:24-25 - そして、ある人々の習慣のように、集まることを怠らず、励まし合い、そしてご覧のとおりさらに励まし合う方法を考えましょう。その日が近づいている。

2. 使徒 2:46-47 - そして、彼らは毎日、一緒に神殿に参列し、家でパンを裂き、喜んで寛大な心で食べ物を受け取り、神を賛美し、すべての民に好意を持っていました。そして主は救われる人々の数を日に日に増やしてくださいました。

詩篇 35:19 わたしの敵である者たちに、不当にわたしを喜ばせてはなりません。また、理由もなくわたしを憎む者たちに、目配せをしてはなりません。

敵は詩篇作者の不幸を喜ぶべきではなく、理由もなく彼を憎むべきではありません。

1. 無条件の愛の力: 敵を許し、尊重することを学ぶ

2. 逆境の克服: 反対に直面して強さを見つける

1. ローマ人への手紙 12:17-21

2. マタイ 5:43-48

詩篇 35:20 彼らは平和を語らず、地に静かな彼らに対して欺瞞を企てるからである。

邪悪な者は平和的な者に対して欺瞞を語ります。

1: 誰を信頼するか注意してください

2: 言葉の力

1: 箴言 12:17 真実を語る者は正義を語るが、偽りの証人は欺きを示す。

2: 詩篇 15:2-3 正しく歩み、義を行い、心の中で真実を語る者。舌で陰口を言ったり、隣人に悪を行ったり、隣人を非難したりしない人。

詩篇 35:21 そうです、彼らは私に対して大きく口を開けて、「ああ、ああ、私たちの目がそれを見ました」と言った。

彼らは詩編作者に対して軽蔑の意を込めて口を開いた。

1: 私たちは、すぐに他人を批判したり、批判したりしないように注意しなければなりません。なぜなら、私たちがしたことは、私たちにも報われるからです。

2: 私たちが虐待されたり、不当な扱いを受けたりしたとき、私たちは神に信仰を置き、神が裁判官となって正義を貫いてくださることを受け入れなければなりません。

1: 箴言 12:18 - 軽率な言葉を剣で突き刺すような人がいますが、賢者の舌は癒しをもたらします。

2: ヤコブ 4:11-12 - 兄弟たち、互いに悪口を言ってはなりません。兄弟に悪口を言い、兄弟を裁く者は、律法に逆らって悪を語り、律法を裁くのです。しかし、もしあなたが法を裁くなら、あなたは法の実行者ではなく裁判官です。

詩篇 35:22 主よ、あなたはこれを見ました。黙ってはいけません。主よ、わたしから遠く離れないでください。

詩編 35 編 22 節で、詩編作者は神に叫び、神が沈黙したり、遠く離れたりしないようにと願います。

1. 神はいつも近くにいます: 詩篇 35:22 から力と慰めを引き出す

2. 神の臨在を求める：困難な時代に希望と助けを見つける

1. 詩篇 102:17 - 神は貧しい人々の祈りを考慮し、彼らの祈りを軽蔑しません。

2. 歴代第一 16:11 - 主とその力を求めなさい。絶えず彼の存在を求めてください！

詩篇 35:23 心を奮い立たせて、私の裁きに、私の大義、私の神、私の主にさえ目覚めなさい。

詩篇作者は、詩篇作者の大義を裁くために神を奮い立たせ、目覚めるよう求めています。

1. あなたの人生における主の裁きを呼び覚ます方法

2. あなたの人生に神の意志をかき立てる

1. イザヤ書 27:9、したがって、これによってヤコブの咎は赦されるであろう。これが彼の罪を取り除くためのすべての成果です。彼が祭壇のすべての石を砕かれたチョークストーンとして作るとき、木立と像は立ち上がらないであろう。

2. エレミヤ 51:25、見よ、わたしはあなたに敵対する、おお、破壊する山よ、全地を滅ぼす主は言われる、そしてわたしは手をあなたに伸ばし、あなたを岩から転がし落とし、あなたを造り上げるであろう。焼けた山。

詩篇 35:24 私の神、主よ、あなたの義に従って私を裁いてください。彼らが私を喜ばないでください。

詩編作者は神に、その義に従って彼を裁き、彼に敵対する者たちに彼を喜ばせることがないよう懇願します。

1. 神の正義の裁き: 神の公平さにどのように頼れるか

2. 他人を喜ぶことの危険性: 思いやりの力

1. 詩篇 119:137-138 - 「主よ、あなたは義です。あなたの規則は正しいです。あなたは義と忠実をもってあなたのあかしを定められました。」

2. ローマ人への手紙 12:15 - 「喜ぶ人たちとともに喜び、泣く人たちとともに泣きなさい。」

詩篇 35:25 彼らが心の中で、「ああ、私たちもそうしたいだろう」と言わないでください。「私たちが彼を飲み込んだ」と言わないでください。

神は常にご自分の民を危害を加えようとする者たちから守ってくださいます。

1: 神を信頼する人には神の保護が常に与えられます。

2: 神に頼りなさい。そうすれば神はあなたを邪悪な者の計略から救い出してくださいます。

1: イザヤ書 54:17 - あなたに対して作られたいかなる武器も成功することはなく、裁きにおいてあなたに向かって立ち上がるあらゆる舌はあなたが罪に定められるであろう。

2: 詩篇 91:7-8 - 千人があなたの側に倒れ、一万人があなたの右に倒れるかもしれません。しかし、それはあなたに近づいてはなりません。ただあなたの目で見て、悪人の報いを見てください。

詩篇 35:26 わたしの傷を喜ぶ者たちを、一緒に恥じ、混乱させてください。わたしに対して自分を誇示する者たちに、恥と不名誉を着せてください。

神は私たちが苦しみを喜ぶ人々を拒絶し、謙虚さを身につけることを望んでおられます。

1: 他人の苦しみを喜ぶことは神に非難される

2: 高慢になったり自慢したりせず、謙虚さを身に着けましょう

1: ヤコブ 4:10 - 「主の前で謙虚になりなさい。そうすれば主はあなたを高めてくださるでしょう。」

2: ピリピ 2:3 - 「利己的な野心やむなしいうぬぼれから何事も行ってはいけません。むしろ、謙虚に自分よりも他の人を大切にしなさい。」

詩篇 35:27 私の正義の大義を支持する彼らは喜び叫び、喜びましょう。そうです、彼らは絶えず言いましょう、「主があがめられますように。主はその僕の繁栄を喜んでいます。」

主はご自分の僕たちの繁栄を喜ばれます。

1: あらゆる努力において神の好意を求めなさい

2: 神の恵みを喜び、感謝する

1: ヤコブ 1:17 すべての良い完全な賜物は上から来て、天の光の父から降ってくるものであり、移り変わる影のように変わらないお方です。

2: Ephesians 2:8 9 あなたがたが救われたのは恵みによる、信仰による。これはあなたがた自身から出たものではなく、行いによるものではなく神の賜物であり、誰も誇ることができない。

詩篇 35:28 そして私の舌は一日中あなたの義とあなたの賛美について語るでしょう。

詩編作者は一日中神を賛美し、神の義について語ります。

1. 季節ごとに神を賛美しましょう

2. 言葉を通して神を讃える方法

1. 詩篇 103:1-5

2. コロサイ 3:16-17

詩篇 36 篇は、人間の心の邪悪さと神の揺るぎない愛と忠実さを対比させた詩篇です。それは神の特質を強調し、神の備えと保護への信頼を表します。

第 1 段落: 詩編作者は悪を行う者の邪悪さと欺瞞について描写し、彼らが神への畏れを欠いていることを強調しています。彼はこれを神の揺るぎない愛、忠実さ、義、そして天にまで届く裁きと対比させています。詩篇作者は神の翼の陰に避難を求めています（詩篇 36:1-9）。

第 2 段落: 詩編作者は神の祝福が続くように祈り、神の光が彼らの上に輝くことを求めます。彼らは、神を認める人々に対する神の変わらぬ愛と正義への信頼を表明します。この詩編は、悪者からの保護を求める嘆願で終わります（詩編 36:10-12）。

要約すれば、

詩篇 36篇 プレゼント

人間の邪悪さを反省し、

そして神の特質に対する信頼の確認、

悪者の行動と神の揺るぎない愛との対比を強調しています。

悪者の欺瞞的な本性を描写することによって達成される観察を強調し、

そして、神の臨在に避難を求めながら神の特質を認識することによって達成される確信を強調します。

神の祝福を認識することに関して示された神学的考察に言及しながら、悪からの継続的な保護の嘆願を通じて神の変わらぬ愛と正義への信頼を表明。

詩篇 36:1 悪者の罪は私の心の中で言います、彼の目の前には神を恐れることはありません。

悪人は神を恐れません。

1: 神を恐れないことの結果を理解する

2: 神を畏れることの重要性

1: 箴言 1:7 - 「主を恐れることは知識の始まりだが、愚か者は知恵と教えを軽蔑する。」

2: イザヤ書 11:2-3 - 「主の霊が彼の上にとどまる。それは知恵と理解の霊、助言と強さの霊、知識と主への畏れの霊である。そして主はそれを喜ばれるだろう」主への畏れ。」

詩篇 36:2 なぜなら、彼は自分の咎が憎むべきものであることが分かるまで、自分の目に自分をへつらうからである。

この箇所は、人がいかに自分のプライドにだまされて罪を犯してしまうかについて語っています。

1. 高慢は私たちを神の愛から遠ざける危険な罠です。

2. 自分へのお世辞に騙されず、神の義を求めてください。

1. 箴言 16:18、「高慢は滅びに先立ち、高慢な精神は堕落に先立つ。」

2. ローマ人への手紙 12:3、「わたしに与えられた恵みによって、あなたがたのうちのすべての人に言います。自分を必要以上に高く評価せず、神が定められた信仰の尺度に従って、冷静な判断をもって考えなさい。」割り当てました。」

詩篇 36:3 その口の言葉は不法と欺瞞である。彼は知恵を持ち、善を行うことをやめた。

邪悪な人の言葉は不法と欺瞞に満ちています。彼らは賢明であることも善を行うこともやめてしまったのです。

1. 邪悪な人の言葉に耳を傾ける危険

2. 賢明であることと善を行うことを選択する

1. 箴言 10:32 - 義人の口は何が受け入れられるかを知っていますが、悪人の口は何が邪悪であるかを知っています。

2. ヤコブ 3:1-12 - 兄弟たち、あなたがたのうち多くの人が教師になるべきではありません。なぜなら、教える私たちがより厳しく裁かれることをあなたは知っているからです。

詩篇 36:4 彼はベッドの上でいたずらを企てます。彼は良くない方法で自分自身を設定します。彼は悪を憎んでいない。

神は悪事を企てたり、良くない行為をしたりすることを認められません。

1. 義の力 - 神の御心に従うことがどのように喜びと平和につながるのか。

2. 悪を憎む - なぜ私たちは罪を避け、善を行うよう努めるべきなのか。

1. ローマ 12:9 - 愛は本物であってください。悪を憎む。良いものをしっかり持ちなさい。

2. エペソ 6:12 - なぜなら、私たちは血肉に対してではなく、支配者に対して、権威に対して、この現在の暗闇を支配する宇宙の力に対して、天上の悪の霊的な力に対して戦うからです。

詩篇 36:5 主よ、あなたの憐れみは天にあります。そしてあなたの忠実さは雲にまで届きます。

神の憐れみと忠実さは雲にまで及びます。

1. 神の豊かな憐れみに頼る

2. 変化の中での忠実さ

1. ヤコブ 5:11 - 見よ、私たちは耐え忍ぶ人々を幸せだと考えます。あなたがたはヨブの忍耐について聞いており、主の最後を見ました。主は非常に憐れみ深く、優しい憐れみ深い方であることを。

2. イザヤ書 40:8 - 草は枯れ、花はしぼむ。しかし、私たちの神の言葉は永遠に立つ。

詩篇 36:6 あなたの義は大山のようです。あなたの裁きは非常に深いです。主よ、あなたは人と獣を守ってくださいます。

主の義と正義は計り知れず、不変です。

1: 神の義と正義は私たちの理解をはるかに超えており、私たちの尊敬と畏怖に値します。

2: 主が義と正義をもって私たちを導き、守ってくださるようにしてください。

1: 申命記 32:4 - 彼は岩であり、その働きは完璧です。彼のすべての道は裁きであるからです。彼は真理の神であり、不正がなく、正義であり、正義です。

2: ローマ人への手紙 3:21-22 - しかし今、律法によらない神の義が、律法と預言者によって証しされて明らかにされています。イエス・キリストの信仰による神の義さえ、すべての者とすべての信じる者に与えられます。違いはありません。

詩篇 36:7 神よ、あなたの慈しみはなんとすばらしいことでしょう。それゆえ、人の子らはあなたの翼の影に信頼を置きます。

神の慈愛は素晴らしく、人々は神を信頼できます。

1. 神の愛: 安心の源

2. 保護の避難所: 神に信頼を置く

1. ローマ人への手紙 8:38-39 - 死も命も、天使も支配者も、現在のものも将来も、力も、高さも深さも、その他すべての被造物には不可能であると私は確信しています。それは、私たちの主キリスト・イエスにおける神の愛から私たちを引き離すためです。

2. ヨハネ第一 4:7-8 - 愛する人たち、互いに愛し合いましょう。愛は神から出たものであり、愛する者は神から生まれ、神を知っています。神は愛であるため、愛のない人は神を知りません。

詩篇 36:8 彼らはあなたの家の豊かさに大いに満足するでしょう。そしてあなたは彼らにあなたの喜びの川を飲ませなければなりません。

主はご自分を求める人々に豊かさと喜びを与えてくださいます。

1. 神の豊かさ: 主の慈しみを受ける

2. 神の喜びを経験する: 喜びの人生

1. 詩篇 36:8

2. ヨハネ 10:10 - 「盗人は盗んだり、殺したり、滅ぼしたりするためだけに来たのです。わたしが来たのは、彼らがいのちを得て、それを最大限に生かすためです。」

詩篇 36:9 命の泉はあなたとともにあるからです。あなたの光の中に、私たちは光を見るでしょう。

この一節は、命と光の源としての神について語っています。

1: 私たちは神の恵みによって、命の賜物と理解の光に恵まれています。

2: 私たちの人生は神の力と神の永遠の愛によって豊かに照らされます。

1: ヨハネ 8:12 「イエスは再び彼らに言われた、『わたしは世の光である。わたしに従う者は暗闇の中を歩むことがなく、命の光を持つであろう。』

2: 詩篇 4:6 主よ、あなたの御顔の光が私たちを照らしてくださいますように。

詩篇 36:10 おお、あなたを知る人々にあなたの慈しみを続けてください。あなたの義は心の正しい者に与えられます。

神の愛と義は、神を知り従う者にまで及びます。

1. 神の愛は無条件です

2. 正しい心は報われる

1. ローマ 5:8 - しかし、神はこの点で私たちに対するご自身の愛を明らかにしています。私たちがまだ罪人であったとき、キリストは私たちのために死んでくださいました。

2. ヨハネ第一 3:18 - 親愛なる子供たち、言葉や言葉ではなく、行いと真実によって愛しましょう。

詩篇 36:11 高慢の足が私に向かって来ないように、悪者の手が私を引き離さないようにしてください。

詩編作者は、他人の高慢や邪悪な行為から自分を守ってくださるよう神に懇願しています。

1.「プライドの危険性」

2. 「悪からの神の保護の必要性」

1. ヤコブ 4:6 - 「神は高ぶる者に敵対しますが、謙虚な者には好意を示します。」

2. 箴言 16:18 - 「高慢は滅びに先立ち、高慢な精神は堕落に先立つ。」

詩篇 36:12 悪を働く者たちが倒れています。彼らは投げ落とされ、立ち上がることができません。

不法行為を行う者たちは倒れ、再び立ち上がることはできません。

1. 罪の危険: 不法な人生の結果

2. 神の力: 神はどのようにして悪者を根絶するのか

1. ローマ 6:23 - 罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

2. 詩篇 37:1-2 - 悪を行う者のせいで思い悩むことはありません。悪行者を妬まないでください！なぜなら、それらはすぐに草のように色褪せ、緑の草のように枯れてしまうからです。

詩篇 37 篇は、神への信頼と神の正義への確信を促す知恵の詩篇です。それは邪悪な者の運命と義人に与えられる祝福を対比させ、彼らに不動の心を保ち、ねたみや怒りを控えるよう促しています。

第 1 段落: 詩編作者は、悪を行う者について心配したり、その繁栄を妬んだりしないようにとアドバイスしています。彼らは、邪悪な者たちはすぐに消え去り、神を信頼する者たちがその土地を受け継ぐことを強調しています。詩篇作者は義を奨励し、神を喜び、神のもとへの道を捧げます（詩篇 37:1-8）。

第 2 段落: 詩編作者は、神が悪を行う者たちに正義をもたらし、忠実な者たちの正しさを証明してくださると安心させます。彼らは忍耐、柔和、そして怒りを控えることを勧めます。詩篇作者は、神が義人たちをどのように支持し、彼らに養いを与える一方で、彼らに対して陰謀を企てる者たちを罪に定めているかを強調しています（詩篇 37:9-20）。

第 3 段落: 詩編作者は、悪人の将来の運命と義人の運命を対比させています。彼らは、神は罪のない人々を導き、支持する一方、神に反対する人々には確実に滅びをもたらすと断言します。この詩篇は、神の救いを待ち望むよう勧めて終わります（詩篇 37:21-40）。

要約すれば、

詩篇 37篇 プレゼント

知恵の詩、

そして神の正義を信頼するよう勧めます。

悪を行う者と正義の者の間の対照的な運命を強調します。

悪者に対して思い煩わないようにアドバイスすることによって達成される導きを強調し、

そして忍耐を促しながら神の備えを認識することによって達成される確信を強調します。

悪を行う者と神を信頼する者との間の対照的な運命の説明を通して義を説きながら、神の正義の認識に関して示された神学的考察に言及する。

詩篇 37:1 悪を行う者たちのために思い悩むな、不法行為をする者たちに対してねたみを抱いてはならない。

悪を行う人々を心配したりねたんだりせず、むしろ主に信頼してください。

1. 人間ではなく神を信頼する

2. 悪いことをする人を妬まないでください

1. 詩篇 37:1-5

2. 箴言 3:5-7

詩篇 37:2 彼らは間もなく草のように切り倒され、緑の草のように枯れるからです。

神の敵はやがて枯れる草のように滅ぼされるでしょう。

1. 神は敵を裁かれる - 詩篇 37:2

2. 悪人の消滅 - 詩篇 37:2

1. イザヤ書 40:6-8 - すべての肉は草であり、そのすべての美しさは野の花のようです。

2. ヤコブ 4:13-17 - さあ、来てください、今日か明日、私たちはあれこれの町に行き、そこで一年過ごし、貿易をして利益を得るのに、明日何が起こるかわからないと言っている人たち。

詩篇 37:3 主を信頼し、善を行いなさい。そうすれば、あなたはその地に住み、確かに養われるであろう。

主を信頼し、良い行いをして、報われて安全な住居を与えてください。

1. 人生が困難なときは、主を信頼し、主の良い道に従うことを忘れないでください。

2. 神に忠実で従順でいれば、神はあなたの必要をすべて満たしてくださいます。

1. イザヤ書 30:15 - 「悔い改めと休息があなたの救いであり、静けさと信頼があなたの力です。しかし、あなたにはそれが何もありません。」

2. エレミヤ 17:7-8 「主に信頼する人は幸いです。その信頼者は主です。その人は水のほとりに植えられ、流れのほとりに根を張る木のようで、暑くなっても恐れません。」その葉は緑色を保っており、実を結ぶのをやめないので、干ばつの年でも心配する必要はありません。

詩篇 37:4 あなたも主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の望みを与えてくださるでしょう。

主を喜ばせれば、主はあなたの願いを満たしてくださいます。

1. 主にあって喜びなさい。そうすれば主は備えてくださるでしょう。

2. 信仰を持てば、主はあなたの願いを叶えてくださいます。

1. ローマ人への手紙 8:28、「そして、神を愛する者たち、すなわち神のご計画に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。」

2. 詩篇 20:4、「主があなたの心の願いをかなえ、あなたの計画をすべて満たしてくださいますように。」

詩篇 37:5 あなたの道を主に委ねなさい。彼も信頼してください。そして彼はそれを実現させるだろう。

自分の人生を主に捧げ、主を信頼してください。彼はそれを実現してくれるでしょう。

1. 主を信頼して信仰の飛躍を遂げる

2. 主に信頼して自信を持って踏み出す

1. イザヤ書 41:13 わたしはあなたの神、主であり、あなたの右手をとって「恐れるな」と言われる。私はあなたを助ける。

2. コリント人への第二の手紙 5:7 私たちは視覚によってではなく、信仰によって生きているからです。

詩篇 37:6 そして彼はあなたの義を光として、あなたの裁きを真昼のようにもたらすでしょう。

神は神を信頼する者に義と正義をもたらします。

1. 神を信頼する力

2. 神に判断を委ねましょう

1. ローマ 10:10 - 人は心に信じて義とされ、口で告白して救われるからです。

2. ペテロ第一 5:7 - 神はあなたのことを気にかけてくださっているので、すべての思い煩いを神に投げかけてください。

詩篇 37:7 主にあって安らぎ、辛抱強く主を待ちなさい。御自分の道で栄える方、悪しき策略をもたらす者のせいで思い悩むな。

静まって主を信頼し、自分の追求で成功している人を妬まないでください。

1. あらゆる状況において主を信頼する

2. 羨望の誘惑に打ち勝つ

1. ピリピ人への手紙 4:6-7 「何事にも思い煩わないで、どんな状況でも、祈りと願いによって、感謝の気持ちを持って神に願いを捧げなさい。そうすれば、人知を超えた神の平和があなたがたの心を守ってくれるでしょう。」そしてあなたがたの心はキリスト・イエスのうちにあります。」

2. ヤコブ 3:14-16 「しかし、心の中に激しいねたみや利己的な野心を抱いているなら、誇ったり、真実を偽ったりしないでください。これは上から降ってくる知恵ではなく、地上的な、非霊的な、悪魔的な知恵です。」妬みと利己的な野心が存在するところには、無秩序とあらゆる卑劣な慣習が存在するからです。」

詩篇 37:8 怒りをやめ、憤りを捨てなさい。悪を行うのに何の知恵も思い煩うな。

この聖句は、怒り、怒り、悪行を避けるよう私たちに勧めています。

1. 忍耐の美徳：私たちの生活に平和と自制心を育む

2. 罪から離れて義を求めることの利点

1. エペソ人への手紙 4:26-27 - 「あなたがたは怒ってはいけません。罪を犯してはなりません。怒りのままに日が沈んではなりません。悪魔に場所を譲ってはいけません。」

2. ヤコブ 1:19-20 - 「ですから、愛する兄弟たちよ、人はみな、聞くのに早く、話すのに遅く、怒るのに遅くありなさい。人の怒りは神の義を働かせないからです。」

詩篇 37:9 悪を行う者は断たれ、主を待ち望む者は地を受け継ぐ。

主はご自分に信仰を置く人々に報いとして、彼らに地の相続を与えられます。

1: 主に信仰を置けば、主はあなたに計り知れないほどの祝福を与えてくださいます。

2: 神を忠実に待ち望む者には神は備えを与えてくださいます。

1: イザヤ書 40:31 「しかし、主を待ち望む者は力を新たにし、鷲のように翼を広げて乗り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

2: ヘブライ 10:36 - 「あなたがたには忍耐が必要です。それは、神のご意志を行った後、約束を受けるためです。」

詩篇 37:10 まだしばらくの間、悪人は存在しません。そうです、あなたは彼の立場を熱心に考慮しなければなりません、そしてそうではありません。

邪悪な者たちは永遠に残るわけではありません。神は最終的にはそれらを取り除くでしょう。

1. 邪悪の気まぐれさ - 神の正義は、邪悪な者たちが永遠に残らないことをどのように保証するか。

2. 正義の約束 - 邪悪な者が権力の座に留まらないようにする神の忠実さ。

1. 詩篇 37:10 - しばらくの間、悪人は存在しません。そうです、あなたは彼の立場を熱心に考慮しなければなりません、そしてそうではありません。

2. イザヤ書 41:10-12 - 恐れるな。わたしはあなたとともにいるのですから、がっかりしないでください。私はあなたの神だから、私はあなたを強めます。はい、私はあなたを助けます。そうだ、私は私の義の右手であなたを支えます。見よ、あなたに対して激怒した者たちは皆、恥じ、当惑するであろう。彼らは無に等しいであろう。そしてあなたと一緒に努力する者たちは滅びるでしょう。あなたは彼らを捜し求めても、あなたと争った者たちさえも見つけられないであろう。あなたと戦う者たちも、無に等しいものであり、無意味なものである。

詩篇 37:11 しかし、柔和な者は地を受け継ぐ。そして豊かな平和を喜ぶでしょう。

柔和な人には地球とその豊かな平和が報われるでしょう。

1. 柔和であることの利点 - 神は謙虚な人たちに豊かな平和を与えます。

2. 受け継がれる平和 - 柔和であることによって、私たちは地球の平和を確実に受け継ぐことができます。

1. マタイ 5:5 - 「柔和な人々は幸いです。彼らは地を受け継ぐからです。」

2. ヤコブ 4:6 - 「しかし、神はさらに多くの恵みを与えてくださいます。それゆえ、神はこう言われます。『神は高ぶる者には抵抗しますが、へりくだる者には恵みを与えられます。』」

詩篇 37:12 悪者は正しい者に対して陰謀を企て、彼に歯ぎしりする。

邪悪な者は義人に対して陰謀をたくらみ、彼らに対して憎しみを示します。

1. 憎しみの危険性: 反対意見にどう対応するか

2. 逆境に直面してもしっかりと立つ

1. 箴言 16:7 - 人の道が主を喜ばせるとき、主は敵さえも彼と平和にさせられる。

2. ローマ 12:17-21 - だれにも悪に悪を返さず、すべての人の目に名誉あることを行うよう考えてください。可能であれば、それがあなた次第である限り、すべての人たちと平和に暮らしてください。

詩篇 37:13 主は彼を笑うであろう。彼は自分の日が来るのをご覧になっているからである。

主はご自分に敵対する者たちに裁きを下し、彼らの裁きの日が来るのを見て彼らを嘲笑されます。

1. 神の敵を笑う: 主に敵対した結果

2. 審判の日: 正義をもたらす主の力

1. 箴言 3:34 - 「彼は高慢な嘲笑者をあざけりますが、謙虚で抑圧されている者には好意を示します。」

2. マタイ 25:41-46 - 「その時、彼は左側にいる者たちに言うだろう、『呪われている者たちよ、わたしから離れて、悪魔とその天使たちのために備えられた永遠の火の中へ入りなさい。』」

詩篇 37:14 悪者たちは剣を抜き、弓を曲げて、貧しい人々や貧しい人々を投げ倒し、まともな会話をするような人々を殺しました。

邪悪な者たちは暴力を用いて貧しい人々や罪のない人々を抑圧しています。

1: 私たちは悪者からの保護と圧制に立ち向かう強さを神に祈らなければなりません。

2: 私たちは弱い立場にある人々を守り、罪のない人々を暴力や不正義から守るために団結しなければなりません。

1: 申命記 10:18-19 - 神は父のいない者や寡婦の裁きを執行し、食べ物や衣服を与えて見知らぬ人を愛します。したがって、あなたがたはよそ者を愛してください。なぜなら、あなたがたはエジプトの地ではよそ者だったからです。

2: 箴言 31:8-9 - 滅びに定められているすべての者のために口を開いてください。あなたの口を開いて、正しく裁き、貧しい人々や貧しい人々の大義を訴えてください。

詩篇 37:15 彼らの剣は彼らの心に刺さり、彼らの弓は折れる。

神の民に敵対する敵は、武器が自分たちに向けられ、滅ぼされることに気づくでしょう。

1. 神は神の民に敵対する者たちを打ち負かします。

2. 悪を行う人々に対して心配しないでください。神は彼らを裁かれるからです。

1. ローマ人への手紙 12:19-21 - 「愛する人よ、決して自分で復讐してはなりません。神の怒りに任せてください。『復讐はわたしのすること、わたしが報復します』と主は言われます。逆に、もしあなたの敵がお腹が空いたら食べさせなさい、喉が渇いたら何か飲み物を与えなさい、そうすれば、燃える石炭を彼の頭に積むことになるからです。悪に負けず、善をもって悪に打ち勝ちなさい。

2. イザヤ 54:17 - あなたに対して作られたどんな武器も成功しません。そして、あなたは裁きであなたに向かって立ち上がるすべての舌を反駁しなければなりません。これは主の僕たちの遺産であり、彼らのわたしからの証明である、と主は宣言される。

詩篇 37:16 正しい人の持つわずかな金は、多くの悪人の富にまさります。

義人の単純な所有物は、多くの邪悪な人々の富よりも価値があります。

1. 義の価値

2. 個人の富と神の富

1. マタイ 6:19-21 - 自分のために宝を地上に積んではなりません。そこでは虫やさびが腐敗し、盗人が侵入して盗みます。あなたの宝のあるところには、あなたの心もあるからです。

2. 箴言 11:4 - 富は怒りの日に利益を得ません。しかし義は死から救います。

詩篇 37:17 悪しき者の腕は折られるが、主は正しい者を支えられる。

主は義人を守りますが、悪人の武器を折ります。

1: 悪者のことを心配するな。主は義人を守ってくださるからである。

2: 主は悪人に正義をもたらし、義人に安全を与えられます。

1: イザヤ書 54:17 - 「あなたに対して作られた武器は栄えません。そして、裁きであなたに向かって立ち上がるすべての舌をあなたは罪に定めなければなりません。これは主の僕たちの遺産であり、彼らの義はわたしのものです。主は言われる。」

2: マタイ 5:5 - 「柔和な人々は幸いです。彼らは地を受け継ぐからです。」

詩篇 37:18 主は正しい者の日々を知っておられる。彼らの相続地はとこしえにある。

主は義人をご存じであり、彼らに永遠に続く相続財産を与えられます。

1. 義人に対する永遠の命という神の約束

2. 神の知識と正しい者の保護

1. ヨハネ 3:16 - 「神は、ご自分の独り子をお与えになったほどに、世を愛されました。それは、彼を信じる者が一人も滅びず、永遠の命を持つためです。」

2. 詩篇 91:14 - 「彼は私に愛を注いだので、私は彼を救い出します。彼を高く上げます。彼は私の名前を知っているからです。」

詩篇 37:19 彼らは悪の時代にも恥じることはなく、飢餓の時代にも満足するであろう。

神は困難な時期にこそご自身の子供たちを養ってくださいます。

1: 悪の時代に恥はない: 神は備えてくれる

2: 飢餓の日々に満足する：神の備え

1: マタイ 6:25-34 - 自分の人生のこと、何を食べるか、何を飲むか、自分の体のこと、何を着るかなどを心配してはなりません。

2: ピリピ 4:19 - そして、私の神は、キリスト・イエスにおける栄光の富に応じて、あなたのあらゆる必要を満たしてくださいます。

詩篇 37:20 しかし、悪者は滅び、主の敵は子羊の脂肪のようになり、彼らは食い荒らされるでしょう。彼らは煙となって焼き尽くされるだろう。

悪者は滅ぼされ、主の敵は屠られる子羊のようになる。それらは消費され、煙のように消えてしまいます。

1. 神の正義は勝つ - 詩篇 37:20

2. 逆境に直面したときの謙虚さ - 詩篇 37:20

1. イザヤ書 66:24 - そして、彼らは出て行って、私に対して罪を犯した人々の死骸を見るでしょう。彼らの虫は死なず、彼らの火も消えることはありません。そしてそれらはすべての肉なる者にとって忌まわしいものとなるであろう。

2. マラキ書 4:1 - 見よ、かまどのように燃える日が来るからである。そして、高ぶる者はみな、まことに、悪を行う者はみな、刈り株となるであろう。そして、来る日には彼らを焼き尽くし、根も枝も残さない、と万軍の主は言われる。

詩篇 37:21 悪人は借りても返しません。しかし正しい人は憐れみを与えて与えます。

義人は憐れみを示して与えますが、悪人は借りても返済しません。

1. 寛大さ: 与えることの祝福

2. 貪欲の危険性: 不必要な借金を避ける方法を学ぶ

1. 箴言 22:7 - 金持ちは貧しい人を支配し、借り手は貸し手の僕です。

2. ルカ 6:35 - しかし、あなたがたは敵を愛し、善を行い、二度と何も期待せずに貸してください。そうすれば、あなたの報酬は大きくなり、あなたがたはいと高き方の子供となるでしょう。彼は感謝のない者にも悪人にも親切だからです。

詩篇 37:22 神に祝福される者は地を受け継ぐ。そして彼に呪われた者たちは断ち切られるであろう。

神に祝福された者は地を受け継ぎ、神に呪われた者は断ち切られる。

1: 神はご自分に従う者に褒美を与え、神に従わない者を罰します。

2: 神の憐れみは私たちに希望を与えますが、私たちは神の言葉に注意を払わなければなりません。

1: マタイ 5:5 - 柔和な人は幸いです。彼らは地を受け継ぐからです。

2: ローマ人への手紙 6:23 - 罪の報酬は死だからです。しかし神の賜物は、私たちの主イエス・キリストによる永遠の命です。

詩篇 37:23 善い人の歩みは主によって命じられ、主はその道を喜ばれる。

主は善い人の歩みを命じ、その道を喜ばれる。

1. 神の導き - 神が私たちの歩みを導いてくださると信頼する

2. 光の中を歩く - 神の道をたどる方法

1. 箴言 3:5-6 - 「心を尽くして主を信頼し、自分の理解力に頼らないでください。すべての道において主に従いなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださいます。」

2. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

詩篇 37:24 たとえ倒れても、完全に打ち倒されることはない。主がその手で彼を支えてくださるからである。

私たちが倒れても、主はいつも私たちを支えてくださいます。

1: 神は私たちが必要なときにいつもそばにいてくださる

2: 最も困難な時にも主を信頼する

1: イザヤ書 41:10 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2: ピリピ 4:13 - 「私を強めてくださる方によって、私は何でもできるのです。」

詩篇 37:25 私は若かったが、今は年をとった。しかし、私は義人が見捨てられるのを見たことがないし、その種がパンを乞うのも見たことがない。

義人はたとえ年老いても見捨てられません。

1: 神は義人を常に養ってくださいます。

2: 神の忠実さは年齢に依存しません。

1: 詩篇 37:25

2: ヘブライ 13:5-6 お金への愛から自分の人生を守り、自分の持っているもので満足しなさい。主は、「わたしは決してあなたを離れず、あなたを見捨てない」と言われたからです。

詩篇 37:26 神は常に憐れみ深く、貸してくださいます。そして彼の子孫は祝福されています。

神は常に憐れみ深く、神を信頼する者たちに備えを与え、神の忠実な追随者は祝福されます。

1.「神の憐れみの力」

2.「主への忠実さの祝福」

1. ローマ 5:8 - 「しかし、神はこのことによって私たちに対するご自身の愛を明らかにしています。私たちがまだ罪人であったとき、キリストは私たちのために死んでくださいました。」

2. ヤコブ 1:17 - 「すべての良い完全な賜物は上から来て、天の光の父から下って来ます。彼は移り変わる影のように変わらないのです。」

詩篇 37:27 悪を離れて善を行いなさい。そして永遠に住み続けます。

悪を離れて善を行い、祝福に満ちた人生を送りましょう。

1: いのちへの道: 祝福された人生を生きる方法

2: 神への道: 悪を離れ善を行う

1: ヤコブ 4:17 - したがって、正しいことを知っていながらそれを実行しない者は、その人にとってそれが罪です。

2: エペソ人への手紙 5:15-16 - それでは、自分がどのように歩むかをよく見てください。愚かな者としてではなく、賢明な者として、時間を最大限に活用して、悪しき日々が続いているからです。

詩篇 37:28 主は裁きを愛し、その聖徒を見捨てられないからである。それらは永遠に保存されます。しかし、悪者の種は断ち切られます。

主は正義を愛し、忠実な追随者を決して見捨てられません。彼らは永遠に保存されますが、邪悪な者たちは滅ぼされます。

1. 神の正義: 義の祝福と悪の滅ぼし

2. 忠実な者の保存: 神の愛に慰めを見出す

1. イザヤ書 26:3 - あなたは、あなたに心を留めている彼を完全な平安に保ってくださいます。なぜなら、彼はあなたを信頼しているからです。

2. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

詩篇 37:29 義人はその地を受け継ぎ、そこに永遠に住む。

義人はその地に永住の地を持つでしょう。

1: 約束の地を受け継ぐために、私たちは義を保たなければなりません。

2: 神は常に義人たちに備えてくださるので、土地は義人たちへの報酬です。

1: ヨシュア 1:3-5 - 神はイスラエル人が従順である限り、その土地を彼らに約束します。

2: マタイ 6:33 - まず神の国を求めなさい。そうすれば、すべてが加えられるでしょう。

詩篇 37:30 義人の口は知恵を語り、その舌は裁きを語る。

義人は知恵と正義をもって語ります。

1. 正義の声の力

2. 知恵と正義を持って話す方法

1. 箴言 21:23 - 口と舌を守る者は、苦難から身を守ることができます。

2. ヤコブ 3:17 - しかし、上からの知恵は、まず純粋で、次に平和で、優しく、理性を受け入れ、慈悲と良い実とに満ち、公平で誠実です。

詩篇 37:31 彼の神の律法は彼の心の中にあります。彼の足はどれも滑りません。

詩篇作者は、私たちの歩みが何事もつまずくことのないよう、神の律法を心の中に保つよう勧めています。

1. 神の律法に忠実であり続ける

2. 神の律法を心の奥深くに植え付ける

1. 詩篇 37:31

2. マタイ 6:21 - あなたの宝のあるところに、あなたの心もあるからです。

詩篇 37:32 悪人は正しい人を監視し、彼を殺そうとしている。

悪人は正義の人を滅ぼそうとします。

1: 神は私たちとともにいて、私たちを守ってくださるので、悪者の反対に直面しても落胆すべきではありません。

2: 私たちは悪人を妬むべきではありません。彼らは最終的には神の裁きを受けることになるからです。

1: ローマ人への手紙 8:31 「それでは、これらのことに答えて何と言えばいいでしょうか。神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか。」

2: 詩篇 34:21 - 「悪は悪者を殺し、義人を憎む者は荒廃するであろう。」

詩篇 37:33 主は彼をその手に委ねず、裁かれるときも彼を罪に定めない。

主は試練の時に人を見捨てたり、裁きを下したりはされません。

1. いかなる状況であっても、神は常に私たちとともにおられます

2. 神は私たちの最終的な判断者であり保護者です

1. ローマ人への手紙 8:31 - 「それでは、これらのことについて何と言えばよいでしょうか。神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか。」

2. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

詩篇 37:34 主を待ち望め、その道を守れ。そうすれば主はあなたを高めて地を受け継ぐであろう。悪しき者が断たれるとき、あなたはそれを見るであろう。

主を信頼し、従ってください。そうすれば、主はあなたを高め、相続財産を与えてくださいます。あなたは悪人が罰せられるのを目撃するでしょう。

1. 主を信頼すれば、主は備えてくださる

2. 神に従うことが祝福につながる

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あらゆる方法で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道を真っ直ぐにしてくれるでしょう。

2. ローマ 8:31 - それでは、これらのことについて何と言うでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？

詩篇 37:35 わたしは、悪人たちが大きな力を持って、青々とした月桂樹のように広がっているのを見た。

詩編作者は、権力や影響力のある立場にある邪悪な人々を見て、彼らを繁栄する木に例えています。

1. 影響力の力: 詩編作者の視点から学ぶ

2. プライドの危険: 邪悪な者の誤った安全

1. 箴言 16:18、「高慢は滅びに先立ち、高慢な精神は堕落に先立つ。」

2. ヤコブ 4:6、「しかし、神はさらに多くの恵みを与えてくださるのです。だから、『神は高ぶる者に敵対するが、へりくだる者には恵みを与えられる』と言われます。」

詩篇 37:36 しかし、彼は亡くなりました、そして、見よ、彼はいませんでした。そうです、私は彼を探しましたが、彼は見つかりませんでした。

義人の逝去は悲しみの原因ですが、彼らは永遠に去ったわけではありません。

1: 義人は忘れられない

2: 天国の希望

1: 詩篇 103:14 - 神は私たちの骨格をご存じだからです。彼は私たちが塵であることを覚えています。

2: 詩篇 34:17-18 - 正しい者の叫び、主は聞き入れられ、彼らをあらゆる苦難から救い出される。主は心の傷ついた者たちの近くにいます。そして悔い改めた精神を持つ者を救いなさい。

詩篇 37:37 完全な人をマークし、見よ、正しい人を見てください。その人の終わりは平和だからです。

完璧な人は見習うべき模範であり、そうすることで人は平安を得ることができます。

1. 完璧の追求: 義によって平和を達成する

2. 正しさに従うことの利点: 聖性への呼びかけ

1. マタイ 5:48: したがって、あなたがたの天の父が完全であるように、あなたも完全でなければなりません。

2. ローマ 12:2: この世に順応するのではなく、心を一新して自分を変えてください。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試しながら識別できるようにするためです。

詩篇 37:38 しかし、罪を犯した者たちは共に滅ぼされ、悪しき者の最後は断ち切られるであろう。

悪人は罰せられ、終わりは断たれるでしょう。

1. 私たちの選択には結果が伴い、神が悪人を裁かれます。

2. 私たちが罪を隠そうとどれほど努力しても、神は不義な者たちに正義をもたらします。

1. ローマ人への手紙 2:8-9 「しかし、利己的で真理に従わず、不義に従う者には怒りと憤りがあるでしょう。悪を行うすべての人間には苦しみと苦しみがあります。 。」

2. 箴言 11:21 「これを確信してください。悪者は罰されずにはいられませんが、正しい者は釈放されます。」

詩篇 37:39 しかし、義人の救いは主によるものであり、主は苦難の時の彼らの力である。

主は義人を苦難の時に救う方であり、彼らの力です。

1. 苦難の時の主の力

2. 主からの義人の救い

1. イザヤ書 40:29-31 - 神は気弱な者に力を与え、力のない者に力を与えます。

2. ローマ 8:31 - それでは、これらのことについて何と言うでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？

詩篇 37:40 そして、主は彼らを助け、彼らを救ってくださいます。彼らは彼に信頼しているので、主は彼らを悪者から救い出し、彼らを救われます。

神を信頼する者には、神は常に助けと救いを与えてくださいます。

1. 神を信頼することの重要性

2. 必要なときに神の救いを体験する

1. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。

詩篇 38 篇は、罪の告白と嘆きの詩篇です。それは詩編作者の苦悩と肉体的苦痛を描写しており、それは彼らの罪に対する神の懲らしめによるものであると考えられています。詩編作者は神の憐れみと救いを懇願します。

第 1 段落: 詩編作者は、肉体的な痛み、罪悪感、見捨てられた感覚を表現しながら、彼らの苦しみを描写しています。彼らは、自分たちの苦しみが自分たちの不法行為の結果であることを認めています。詩編作者は、弱体化した状態に付け込む敵の敵意を嘆いています（詩編 38:1-12）。

第 2 段落: 詩編作者は神が唯一の希望であることを認め、神に助けを求めます。彼らは、自分の状態が原因で友人や愛する人たちから孤立しているという感情を表します。それにもかかわらず、彼らは神の応答に対する信仰を保ち、神の許しを求めます(詩篇38:13-22)。

要約すれば、

詩篇 38篇 プレゼント

嘆き、

そして神の慈悲と救いを求める嘆願、

詩編作者の苦悩と罪の告白を強調しています。

個人の罪を認めながら苦悩を描写することによって達成される嘆願を強調し、

そして、神の許しを求めながら神に叫び求めることによって得られる信頼を強調します。

神の規律を認識することに関して示された神学的考察に言及しながら、慈悲と苦しみからの解放の嘆願を通して神の応答への信仰を表明します。

詩篇 38:1 主よ、あなたの怒りで私を叱責しないでください。あなたの激しい怒りで私を懲らしめないでください。

神が怒りによって叱責されたり懲らしめられたりしないようにという祈り。

1. 迫害に直面したときに神に頼ることの重要性

2. 試練の時に忍耐強く神を信頼する

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. ヤコブ 1:2-4 - 兄弟たち、さまざまな種類の試練に遭遇したとき、それをすべて喜びと考えてください。なぜなら、信仰の試みが堅固さを生み出すことをあなたは知っているからです。そして、何一つ欠けることのない完璧で完璧な者となるために、堅固さが最大限の効果を発揮するようにしましょう。

詩篇 38:2 あなたの矢は私にしっかりと刺さり、あなたの手は私を圧迫します。

詩編作者は、神の裁きの激しさとそれが彼に及ぼす影響について苦しみを表明しています。

1. 神の裁きの力: 詩篇 38:2 の考察

2. 神の怒りにもかかわらず神の愛を信頼する: 詩篇 38:2 の意味

1. エレミヤ 23:29 - わたしの言葉は火のようなものではないでしょうか。主は言われる。岩を粉々に打ち砕くハンマーのように？

2. ヘブライ 12:6 - 主は愛する者のために、受け入れるすべての息子を懲らしめ、鞭打ちます。

詩篇 38:3 あなたの怒りのせいで私の肉体は健全ではありません。私の罪のせいで私の骨に安らぎはありません。

罪の結果は肉体的および霊的な苦痛です。

1. 罪の痛み: 詩篇 38:3 の考察

2. 主にある安息を見つける：罪とその結果を克服する

1. 詩篇 38:3-5

2. マタイ 11:28-30

詩篇 38:4 私の咎は私の頭上を越え、重荷として私には重すぎます。

詩編作者は自分の罪を認め、その重荷は耐えられないほどであると述べています。

1. 罪の重荷 - その重みに耐えることをどのように学ぶことができるか

2. 詩篇における贖罪 - 罪の許しを求める方法

1. ガラテヤ 6:2-5 - 互いに重荷を担い、キリストの律法を全うしましょう。

2. マタイ 11:28-30 - すべて働き、重荷を負っている人は、わたしのもとに来なさい。わたしはあなたたちを休ませてあげます。

詩篇 38:5 私の傷は臭くて、愚かなために腐っています。

詩編作者は、彼らの傷が腐敗し、悪臭を放つ原因となった愚かさを嘆いています。

1. 賢明でない生き方の危険性: 充実した人生を送るために愚かさを避ける

2. 知恵を受け入れる: 洞察力の報いを得る

1. 箴言 3:13-18 - 知恵を見出す者と理解を得る者は幸いである。なぜなら、彼女から得られる利益は銀から得られるものよりも優れており、彼女の利益は金よりも優れているからである。彼女は宝石よりも貴重であり、あなたが望むものは彼女に匹敵するものはありません。長命は彼女の右手にあります。彼女の左手には富と名誉があります。彼女の道は快適な道であり、彼女の道はすべて平和です。彼女をつかむ者にとって、彼女は命の木です。彼女をしっかりと抱きしめる者は祝福された者と呼ばれます。

2. ヤコブ 3:13-18 - あなたたちの中で、知恵があり理解力のある人は誰ですか。彼の良い行いによって、彼は柔和な知恵の中で自分の行いを示しましょう。しかし、心の中に激しい嫉妬や利己的な野心を抱いているなら、自慢したり、真実を偽ったりしないでください。これは上から降ってくる知恵ではなく、地上的な、非霊的な、悪魔的なものです。なぜなら、嫉妬や利己的な野心が存在するところには、無秩序やあらゆる卑劣な慣行が存在するからです。しかし、上からの知恵は、まず純粋で、次に平和で、優しく、理性を受け入れ、慈悲と良い果実に満ち、公平で誠実です。

詩篇 38:6 私は悩んでいます。私はひどく頭を下げています。私は一日中喪に服しています。

詩編作者は悩み、打ちのめされ、一日中悲しみでいっぱいです。

1. 悲しみの中でも喜びを見つける方法

2. 困難な時の神の慰め

1. コリント人への第二 1:3-4 - 私たちの主イエス・キリストの父なる神がほめたたえられますように。あわれみの父であり、すべての慰めの神であられます。私たち自身が神によって慰められるという慰めを持って、どんな苦難の中にもいます。

2. 詩篇 56:8 - あなたは私の投げたものを数え続けていました。私の涙をあなたのボトルに入れてください。あなたの本には載っていませんか？

詩篇 38:7 私の腰は忌まわしい病気に侵されており、私の肉体には健全さがありません。

詩編作者は忌まわしい病気に侵されており、彼の肉体には健全さがありません。

1. 「病気とともに生きる: 主にある希望と強さを見出すことを学ぶ」

2. 「受け入れる力：苦しみにもかかわらず主を信頼する」

1. ヨハネ 11:35 - 「イエスは泣いた。」

2. ローマ 8:28 - 「そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神がすべてのことにおいて益となるように働いてくださることを知っています。」

詩篇 38:8 私は弱く、傷つき、心の不安のために叫びました。

詩編作者は苦しみの中にいて、心の奥底から叫びます。

1. 苦悩の心の叫び - 困難な時に神に頼ることを学ぶ

2. 弱さの中に強さを見つける - 神はどのようにして私たちの壊れた状態を回復してくれるのか

1. 詩篇 34:17-20 - 義人が助けを求めて叫ぶとき、主は聞き入れて、彼らをあらゆる苦難から救い出してくださいます。

2. イザヤ書 40:29-31 - 神は気弱な者に力を与え、力のない者に力を増し加えます。

詩篇 38:9 主よ、私の願いはすべてあなたの御前にあります。そして私のうめき声はあなたから隠されません。

詩編作者は、自分のうめき声が神に隠されていないことを知りながら、神に対する自分の願いを表現します。

1. 困難の中で神を信頼することを学ぶ

2. 困難な時に神の愛に頼る

1. 哀歌 3:22-23 主の変わらぬ愛は決して絶えることがありません。彼の慈悲は決して終わることがありません。それらは毎朝新しくなります。あなたの忠実さは素晴らしいです。

2. イザヤ書 40:29-31 神は気弱な者に力を与え、力のない者に力を増し加えられる。若者でさえ気を失い、疲れ果て、若者は疲れ果てて倒れるでしょう。しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のような翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。彼らは歩いて気を失うことはない。

詩篇 38:10 わたしの心はあえぎ、わたしの力は衰え、目の光もわたしから消え去ります。

私の心は苦しみ、私の力は衰えつつあります。目の光が消えた。

1. 苦しみの現実: 弱さの中に強さを見つける

2. 絶望の闇を生きる 悲しみの闇を乗り越える

1. イザヤ書 40:31 (しかし、主を待ち望む者たちは力を新たにし、鷲のように翼を広げて乗り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。)

2. ピリピ 4:13 (私を強めてくださるキリストによって、私は何でもできるのです。)

詩篇 38:11 私の恋人も友人も私の傷から距離を置いて立っています。そして私の親族は遠くに立っています。

人は友人や家族から孤立し、見捨てられたと感じます。

1. 神は決して私たちを離れることはありません。私たちがどんなに孤独を感じていても、神はいつも私たちと共におられます。

2. たとえ愛する人に見捨てられたとしても、神は決して私たちを見捨てないということを知ると、私たちは慰めを得ることができます。

1. 詩篇 23:4、たとえ私が最も暗い谷を歩いても、私は悪を恐れません。あなたが私と一緒にいるからです。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めてくれます。

2. イザヤ書 41:10、だから恐れないでください、わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

詩篇 38:12 また、私の命を狙う者たちは、私に罠を仕掛けます。そして、私の傷を狙う者たちは、一日中いたずらなことを言い、欺きを想像します。

詩編作者に危害を加えようとする人々は、一日中いたずらなことを話したり、欺瞞的な計画を立てたりしています。

1. 欺瞞の危険性: 嘘をつくことから身を守るにはどうすればよいか

2. 民を危害から守る神の力

1. 箴言 12:22 - 主は嘘をつく唇を嫌いますが、信頼できる人を喜ばれます。

2. 詩篇 18:2 - 主は私の岩、私の要塞、私の救出者です。私の神は私の岩であり、私の避難所であり、私の救いの盾であり角であり、私の砦です。

詩篇 38:13 しかし、耳が聞こえない私には聞こえませんでした。そして私は口も開かない愚かな人間でした。

人は聞くことも話すこともできないため、疎外され、無力感を感じます。

1. 忍耐の力：希望を持って困難に立ち向かう

2. 謙虚さの強さ：困難な時に慰めを見つける

1. イザヤ書 35:5-6 「そのとき、目の見えない人の目は開かれ、耳の聞こえない人の耳は止まらなくなり、足のなえた人は鹿のように飛び跳ね、口のきけない人の舌は喜び歌う。」

2. ローマ人への手紙 5:3-5 「それだけではなく、苦しみが忍耐を生み、忍耐が品性を生み、品性が希望を生むことを知っているので、私たちは苦しみを喜びます。なぜなら、神の愛が私たちを恥じさせないからです。」私たちに与えられた聖霊を通して私たちの心に注がれています。」

詩篇 38:14 このように、私は、聞く耳を持たず、口から叱責されることのない人間のようなものでした。

詩編作者は、自分を不当に扱った人々に無視され、返答できないという感情を表しています。

1. 沈黙の力: 優雅に応答することを学ぶ

2. 逆境の中で強さを見つける：主を信頼する

1. ヤコブ 1:19-20 - 「愛する兄弟たち、このことを知ってください。すべての人は、聞くのを早くし、話すのを遅く、怒るのを遅くしなさい。人の怒りは神の義を生み出さないからです。」

2. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

詩篇 38:15 主よ、私はあなたの内に望みます。私の神、主よ、あなたは聞いてくださいます。

私の祈りに答えてくださる主に信頼しています。

1: 主に信頼を置きましょう。主はあなたの祈りを聞き、答えてくださるからです。

2: 主は常にそばにいて耳を傾け、助けてくださると信じてください。

1: イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2: エレミヤ 17:7-8 - 主を信頼し、主を希望とする人は幸いです。なぜなら、彼は水辺に植えられ、川辺に根を伸ばす木のようになり、暑さが来ると見えなくなりますが、その葉は緑色になるからです。旱魃の年にも用心してはならないし、実を結ぶことをやめてはならない。

詩篇 38:16 わたしが言ったのは、「聞いてください、そうしないと彼らがわたしのことで喜ぶことはないからです。わたしの足が滑ると、彼らはわたしに対して大げさになります。」

詩編作者は、敵が彼の不幸を喜ぶことができないように、神に彼の叫びを聞いてほしいと懇願しています。

1. プライドの危険性: 敵の成功にどう対処するか

2. 祈りの力: 困難に対処する方法

1. ヤコブ 4:6 - 「しかし、神はさらに恵みを与えてくださいます。だから彼はこう言います、神は高ぶる者には抵抗しますが、へりくだる者には恵みを与えます。」

2. ペテロ第一 5:6 - 「ですから、神の力強い御手の下で謙虚になってください。そうすれば、神はしかるべき時にあなたがたを高めてくださるでしょう。」

詩篇 38:17 私は立ち止まる用意ができていますが、私の悲しみは絶えず私の前にあります。

詩編作者は悲しみを表し、現在の状況を止める用意があることを表明しています。

1. 砕けた精神の力 - 悔い改めた心の強さを理解する

2. 降伏の喜び - 手放すことの平安の発見

1. イザヤ書 57:15 - 高く高く高められた方、永遠に住まわれる方、その名は聖なる方はこう言われます。「わたしは高く聖なる場所に住み、また悔い改め、へりくだった霊を持つ方とともに、身分の低い者の精神を復活させ、悔い改めた者の心を復活させるためである。

2. フィリピ 4:7 - そして、あらゆる人知を超えた神の平和が、キリスト・イエスにあってあなたがたの心と思いを守るでしょう。

詩篇 38:18 わたしは自分の咎を宣言します。私は自分の罪を悔やみます。

詩編作者は彼らの罪を認め、それに対する悔い改めを表明しています。

1. 告白の力: 罪を認め、克服する

2. 悔い改めの重要性: 罪から前進する

1. ヤコブ 5:16-18 ですから、癒されるように、互いに罪を告白し、お互いのために祈りなさい。義人の祈りは大きな力を持って働きます。

2. エゼキエル 18:30-32 それゆえ、イスラエルの家よ、わたしはあなたを裁く、人はみなその道に従って、と主なる神は宣言される。不法行為があなたの破滅にならないように、悔い改めてあなたの罪をすべて捨てなさい。あなたが犯したすべての罪をあなたから捨て、新しい心と新しい霊を作りなさい。イスラエルの家よ、なぜあなたは死ぬのですか？

詩篇 38:19 しかし、私の敵は元気で、強く、不当に私を憎む者は増えています。

詩編作者の敵は強くて数が多く、不当に彼を攻撃しています。

1.「敵の強さ」

2. 「迫害を耐え忍ぶ」

1. 詩篇 3:1-2 「主よ、私の敵は何と多いことでしょう。多くの人が私に敵対して立ち上がっています。多くの人が私の魂について、神には救いはないと言っています。

2. ローマ人への手紙 12:14 「あなたたちを迫害する者たちを祝福しなさい。祝福して、呪わないでください。

詩篇 38:20 善のために悪を与える者たちも私の敵です。私は良いものに従っているからです。

善に悪を返す者は私の敵です、なぜなら私は善を行うことを選んだからです。

1. 神は私たちに、それが困難で反対に直面している場合でも、正しいことを行うよう呼びかけています。

2. 私たちは、たとえどんな結果に直面しても、良いことを行うよう努めるべきです。

1. ローマ 12:17-21 - だれにも悪に悪を返さず、すべての人の目に名誉あることを行うよう考えてください。

2. マタイ 5:38-48 - 敵を愛し、あなたを憎む人々に善を行い、あなたを虐待する人々のために祈りなさい。

詩篇 38:21 主よ、わたしを見捨てないでください。わたしの神よ、わたしから遠く離れないでください。

詩篇の作者は主に呼びかけ、ご自分を見捨てないで、近くにいてくださるようにと願います。

1. 苦しみの時に神が近くにいることによる慰め

2. 忠実な祈りの力

1. ローマ人への手紙 8:38-39 - 死も命も、天使も支配者も、現在のものも将来も、力も、高さも深さも、その他すべての被造物には不可能であると私は確信しています。それは、私たちの主キリスト・イエスにおける神の愛から私たちを引き離すためです。

2. 詩篇 23:4 - たとえ死の影の谷を歩いても、私は悪を恐れません。あなたが私と一緒にいるからです。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めてくれます。

詩篇 38:22 私の救い主よ、急いで私を助けてください。

詩編作者は主に助けと救いを求めています。

1: 神はいつでも私たちを助ける準備ができています。

2: 主は私たちの救いの源です。

1: イザヤ書 59:1 - 見よ、主の手は短くなったので救えないわけではない。耳も重くて聞こえない。

2: ヘブライ 4:16 - ですから、私たちは、慈悲を得て、必要なときに助けてくれる恵みを見つけるために、大胆に恵みの御座に近づこうではありませんか。

詩篇 39 篇は、人間の人生の短さと神の導きを求めることの重要性についての反省を表す詩篇です。詩編作者は、存在のはかない性質について熟考し、知恵と理解を求める願望を表明しています。

第 1 段落: 詩編作者は彼らの舌を守り、邪悪な人々の前で話すことを拒否することを決意します。彼らは人生の短さを思い返し、それをほんの手の幅に例えます。詩編作者は自分たちが神に依存していることを認め、神の許しを祈ります（詩編 39:1-6）。

第 2 段落: 詩編作者は、彼らの祈りを聞いていただき、苦しみから目をそらさないでくださいと神に懇願します。彼らは、自分たちがこの世界では単なる見知らぬ人、寄留者であることを認識しながら、神の介入を切望していることを表明します。詩篇作者は神の憐れみを懇願して終わります（詩篇 39:7-13）。

要約すれば、

詩篇 39篇 プレゼント

人生のはかない性質についての考察、

そして神の導きを求める嘆願、

知恵と理解の重要性を強調しています。

人生の短さを熟考しながら、自分の発言を守る決意を通じて達成される内省を強調し、

そして、神の介入を嘆願しながら神への依存を認めることによって達成される嘆願を強調します。

人間のはかなさを認識することに関して示された神学的考察に言及しながら、慈悲と理解を求める嘆願を通じて神の導きを求める願望を表明します。

詩篇 39:1 私は言いました、「私は自分のやり方に注意し、舌で罪を犯さないようにします。悪者が私の前にいる間、私は手綱で口を守ります。」

罪を犯さないように自分の言動に気をつけていきたいと思います。

1. スピーチにおける自制心の重要性。

2. 言葉の力と結果。

1. ヤコブ 3:5-10 - 舌の力。

2. 箴言 15:4 - 優しい舌は命の木です。

詩篇 39:2 私は沈黙して口がきけず、良いことからさえ平静を保っていました。そして私の悲しみはかき立てられました。

詩編作者は内なる悲しみと沈黙への願いを表現しています。

1. 沈黙の力: 苦しい時に神に近づく方法

2. 傷つきやすいことの強さ：悲しみを処理し表現する方法

1. ヤコブ 1:19-20 - 愛する兄弟たち、このことを知ってください。すべての人は、聞くのが早く、話すのが遅く、怒るのが遅いようにしなさい。人間の怒りは神の義を生み出さないからです。

2. 詩篇 46:10 - 「静まりなさい。わたしが神であることを知りなさい。わたしは諸国民の間で高められ、地でも高められるでしょう。」

詩篇 39:3 火が燃えていることを考えている間、私の心は熱くなって、舌で言いました。

詩編作者は自分の考えを思い返しながら、心は燃え上がり、舌で語りました。

1. 「信仰の火: 私たちの思考がどのように行動を促進するのか」

2. 「声を上げる力: 私たちの言葉がどのように変革をもたらすのか」

1. ローマ人への手紙 10:9-10 - 「もし、あなたの口で主イエスを告白し、神が彼を死人の中からよみがえらせたと心の中で信じるなら、あなたは救われるでしょう。人は心で義を信じているからです」そして口による告白は救いに至るのです。」

2. ヤコブ 1:19-20 - 「ですから、愛する兄弟たちよ、人はみな、聞くのに早く、話すのに遅く、怒るのに遅くありなさい。人の怒りは神の義を働かせないからです。」

詩篇 39:4 主よ、私の終わりと、私の日数とそれが何であるかを私に知らせてください。私がどれほど弱いかを知ることができるようにしてください。

この詩篇は、人生の短さと人生を最大限に生きることの大切さを思い出させます。

1: 私たちは地球上の短い時間を最大限に活用し、目的を持って生きなければなりません。

2: 私たちは権利を感じながら人生を送ることはできませんが、神が私たち全員のために計画を持っていることを覚えておく必要があります。

1: ヤコブ 4:14 - 一方、あなたがたは、明日何が起こるか知りません。あなたの人生は何のためにありますか？それは蒸気でさえ、少しの間現れて、そして消えていきます。

2: 伝道の書 3:1 - 天の下では、あらゆる物事には季節があり、あらゆる目的には時がある。

詩篇 39:5 見よ、あなたは私の日々を手幅のようにしてくださいました。そして私の年齢はあなたの前では何もありません。まさに、すべての人は最高の状態にありますが、まったくの虚栄心です。セラ。

神は人生の意味の唯一の真の源です。それ以外のものはすべてつかの間のものであり、取るに足らないものです。

1: 人生において重要なのは神だけであることを認識しなければなりません。

2: 私たちは一時的なものに満足を求めるのではなく、永続的な充実感を得るために神に立ち返らなければなりません。

1: 伝道の書 3:11 神はすべてをその時々に応じて美しくされました。神はまた、人間の心に永遠を設定しました。しかし、神が何をなされたかを最初から最後まで理解できる人は誰もいません。

2: ヤコブ 4:14 まだ、明日何が起こるかわかりません。あなたの人生は何ですか？なぜなら、あなたは一瞬現れて、そして消える霧だからです。

詩篇 39:6 確かに、人はみな、無駄に歩む。確かに、彼らは無駄に動揺する。富を積み上げても、誰がそれを集めるのか分からない。

私たちは神に信頼を置く代わりに、人生において無駄なことや不安なことを追い求めようとすることがよくあります。

1: 私たちは地上の事柄に悩まされるのではなく、神に信頼を置くべきです。

2: 物質的な富ではなく、精神的な富を集めることに焦点を当てましょう。

1: マタイ 6:19-21 地上に自分のために宝を積んではなりません。そこでは虫やさびが腐り、盗人が侵入して盗みます。しかし、あなたがたは自分のために宝を天に蓄えなさい。そこでは虫もさびも腐らず、盗人も押し入ったり盗んだりすることはありません。あなたの宝のあるところには、あなたの心もあるからです。

2: 箴言 23:4-5 金持ちになるために働くのではなく、自分の知恵をやめなさい。あなたは、そうでないものに目を向けてみませんか？なぜなら、富は確かに自分自身を翼にするからです。彼らは鷲のように天に向かって飛び立ちます。

詩篇 39:7 さて、主よ、私は何を待っているのでしょうか？私の希望はあなたの中にあります。

詩編作者は主への希望を表明し、他に何を待つことができるかを尋ねています。

1.「主を待ち望む：私たちの希望と救い」

2.「主への信頼：私たちの力の源」

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. ローマ 5:2-5 - 私たちも、このキリストを通して、信仰によってこの恵みにアクセスすることができ、その恵みの中に立っており、神の栄光を期待して喜んでいます。それ以上に、私たちは苦しみを喜びます。苦しみは忍耐を生み、忍耐は人格を生み、人格は希望を生み、希望は私たちを恥じることがないことを知っています。なぜなら、神の愛が聖霊を通して私たちの心に注がれているからです。私たちに与えられました。

詩篇 39:8 わたしをすべての罪から救い出してください。愚かな者のそしりを受けないようにしてください。

改行: 詩編作者は神に、自分の罪を赦し、愚かな者たちを非難しないようにと求めています。

1. 神は慈悲深く慈悲深く、喜んで私たちの罪を赦してくださいます。

2. 私たちが心から神に求めれば、神は私たちの罪を赦してくださるということを覚えておくことが重要です。

1. イザヤ書 55:7 - 悪者は自分の道を捨て、不義の人は自分の考えを捨てなさい。そして彼を主に立ち返らせなさい。そうすれば主は彼を憐れんでくださるでしょう。そして私たちの神に、彼は豊かに赦してくださいます。

2. ヨハネ第一 1:9 - 私たちが自分の罪を告白するなら、神は忠実で正しい方であり、私たちの罪を赦し、あらゆる不義から私たちを清めてくださいます。

詩篇 39:9 私は愚かで、口を開かなかった。あなたがやったからです。

詩編作者は神がすべてを支配しておられることを認めており、自分の代わりに語る必要がないことに感謝しています。

1: 私たちの神への信仰と信頼は、神が私たちに代わって働いてくださることを知っていて、逆境に直面しても恐れず沈黙できるほど強いものでなければなりません。

2: 神が状況を掌握されているときに、私たちは性急に発言すべきではありません。

1: イザヤ書 30:15 - 「イスラエルの聖なる神、主はこう仰せられた。「立ち帰って休むことであなたは救われる。静寂と自信があなたの力となる。」

2: 箴言 17:28 - 愚か者であっても、平和を保っているときは賢いとみなされる。彼が唇を閉じると、彼は洞察力があると見なされます。

詩篇 39:10 あなたの打撃を私から取り除いてください。私はあなたの手の打撃で焼き尽くされます。

神の厳しい罰は私たちを蝕む可能性がありますが、私たちが求めれば、神は喜んでそれを取り除いてくださることもあります。

1: 神の懲罰の厳しさにも関わらず、悔い改めてそれを求める者たちに神は進んで憐れみを示されるということを思い出しましょう。

2: 主は愛に満ちた神であり、私たちを厳しく罰するかもしれませんが、私たちが主に立ち返り、憐れみを求めるなら、赦してくださいます。

1: イザヤ書 55:7 - 「悪人は自分の道を捨て、不義の人は自分の考えを捨てなさい。そして彼は主に立ち帰りなさい。そうすれば主は彼を憐れんでくださるでしょう。そして私たちの神に立ち返りなさい。彼は豊かに赦してくださるからです。」

2: 哀歌 3:22-23 「私たちが滅ぼされないのは、主の憐れみによるものです。主の憐れみは絶えないからです。彼らは朝ごとに新しくなります。あなたの忠実さは偉大です。」

詩篇 39:11 あなたが人の不法行為を叱責して正すとき、あなたはその美しさを蛾のように食い荒らします。確かに人は皆虚栄心です。セラ。

人間の美しさははかなく虚栄心であり、神の叱責によって失われてしまう可能性があります。

1. この世の私たちの時間は短い - 詩篇 39:11

2. 神の叱責を理解する - 詩篇 39:11

1. ヤコブ 4:14 - 何というか、あなたには明日何が起こるかさえ分かりません。あなたの人生は何ですか？あなたは一瞬現れて消える霧です。

2. ペテロ第一 1:24 - すべての人は草のようであり、その栄光はすべて野の花のようです。草は枯れ、花は散る。

詩篇 39:12 主よ、私の祈りを聞いてください、私の叫びに耳を傾けてください。私の涙を黙らせないでください。なぜなら、私はあなたにとって見知らぬ人であり、私の先祖全員がそうであったように、寄留者だからです。

ダビデは主の前で見知らぬ者であり寄留者であるため、彼の祈りを聞いてもらい、涙を無視しないでくださいと主に呼びかけます。

1. 人間の命のはかなさ: 神の王国における私たちの立場を受け入れる

2. 見知らぬ者と寄留者: 神の慰めと導きに頼る

1. ヘブライ人への手紙 13:14 - 「私たちはここに永続する都市を持たず、来るべき都市を求めています。」

2. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

詩篇 39:13 ああ、私を赦してください。そこへ行って、もういなくなる前に、私が力を取り戻すことができるように。

ダビデは、死ぬ前に力を取り戻すために、神に助けてくださいと叫びます。

1. 弱いときに神から力を得る

2. 逆境の時の神への信仰

1. イザヤ書 40:31 - 「しかし、主を待ち望む者は力を新たにし、鷲のように翼を広げて乗り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

2. ヤコブ 1:2-4 - 「兄弟たちよ、信仰の試みが忍耐を生み出すことを知っているので、さまざまな試練に陥るとき、それはすべて喜びであると考えてください。しかし、あなたが完全で完全になるために、忍耐にはその完全な働きが必要です。何も欠けていない。」

詩篇 40 篇は、神の忠実さへの感謝と信頼の詩篇です。それは神の救出を祝い、崇拝と従順に対する詩篇作者の決意を表現しています。

第 1 段落: 詩編作者は、患者が主を待っていると宣言します。主は彼らの叫びを聞いて、彼らを穴から引き上げてくださるのです。彼らは神の忠実さ、救い、そして驚くべき御業を讃美します。詩篇作者は、神の義を宣べ伝える決意を宣言しています（詩篇 40:1-10）。

第 2 段落: 詩編作者は自分たちの罪深さを認めており、犠牲を捧げるだけでは十分ではないことを認識しています。彼らは神の御心を行いたいという願望を表し、神の律法を喜んでいます。詩篇作者は神に助けを求め、憐れみを差し控えないよう神に願います（詩篇 40:11-17）。

要約すれば、

詩篇40篇のプレゼント

感謝の歌、

そして神の忠実さへの信頼の表明、

苦悩からの解放と礼拝への献身を強調します。

救出を祝いながら神の忠実さを賛美することによって得られる感謝の気持ちを強調し、

そして、神のご意志を行いたいという願望を表明しながら、個人の罪深さを認識することによって達成される献身を強調します。

慈悲の嘆願と崇拝における継続的な導きを通じて神の助けを求めながら、犠牲の不十分さを認識することに関して示された神学的反省について言及。

詩篇 40:1 私は辛抱強く主を待ち望みました。すると彼は私に傾き、私の叫びを聞きました。

詩編作者は彼らの叫びに応えてくださる主を辛抱強く待ち望みました。

1. 辛抱強く待つときに主は答えてくださる

2. 神は私たちの叫びを聞いてくださる

相互参照:

1. イザヤ書 40:31 - 「しかし、主を待ち望む者たちは力を新たにし、鷲のように翼を広げて乗り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

2. 詩篇 130:5 - 「私は主を待ち望みます、私の魂は待ちます、そして私は主の言葉を望みます。」

詩篇 40:2 また、神は私を恐ろしい穴、泥だらけの粘土から引き上げ、岩の上に足を置き、私の行き先を定めました。

彼は私を絶望の淵から救い出し、確固たる基盤を与えてくれました。

1: 神は最も暗い深みからでも私たちを救い出すことができます。

2: 私たちは救いの岩の中に強さを見つけることができます。

1: イザヤ書 43:2 あなたが水の中を通るとき、私はあなたとともにいます。そして、あなたが川を通過するとき、川はあなたを押し流すことはありません。火の中を歩いても火傷することはありません。炎があなたを燃え上がらせることはありません。

2: 詩篇 16:8 わたしは常に主をわたしの前に置きました。彼が私の右にいるので、私は動揺しません。

詩篇 40:3 そして、彼は私の口に新しい歌を、それは私たちの神への賛美であり、多くの人がそれを見て恐れ、主に信頼するでしょう。

彼は私たちに神への新しい賛美の歌を与えてくれました。多くの人がそれを見て、主を信頼するよう霊感を受けるでしょう。

1. 「賛美の力: 私たちの忠実な崇拝がどのように他の人々にインスピレーションを与えることができるか」

2. 「新しい歌という神の贈り物：私たちは神のいつくしみをどのように喜ぶことができるか」

1. エペソ人への手紙 5:19-20 - 「詩篇、賛美歌、霊的な歌で互いに語り合い、心の中で主に向かって歌い、メロディーを奏で、私たちの主イエスの御名において、常にすべてのことについて父なる神に感謝しなさい」キリスト"

2. 詩篇 147:1-2 - 「主を讃えよ。私たちの神を讃美するのは良いことだ。それは喜ばしいことであり、賛美は美しいからだ。主はエルサレムを築き上げ、イスラエルの追放者を集められる。」

詩篇 40:4 主を信頼し、高慢な者を尊重せず、偽りに目を背けない人は幸いである。

主を信頼し、高慢な人や嘘をつく人に目を向けない人は幸いです。

1. 主を信頼することの祝福

2. プライドと嘘の危険性

1. イザヤ書 26:3 - あなたは、彼を完全な平安の中に保ってくださいます。その人の心はあなたに信頼されているので、その人の心はあなたにとどまっています。

2. 箴言 12:22 - 嘘をつく唇は主にとって忌まわしいことであるが、誠実に行動する者は主の喜びである。

詩篇 40:5 私の神、主よ、あなたのなさったすばらしい御業と、私たちに向けられたあなたの思いはたくさんあります。それらはあなたにとって数え切れないほどです。私がそれらについて宣言し、語ろうとするなら、それらは彼らです。数え切れないほどあります。

神は数え切れないほど多くの素晴らしい働きや考えを行ってきました。

1. 神の愛は計り知れない - ローマ人への手紙 8:38-39

2. 神の約束は揺るぎない - ヘブライ 13:5-6

1. イザヤ書 40:28 - あなたは知らないのですか？永遠の神、地の果ての創造主である主は気を失うことも、疲れることもないことを、あなたは聞かなかったのか。彼の理解を探る必要はありません。

2. エレミヤ 32:17 - ああ、主なる神よ！見よ、あなたはあなたの偉大な力と伸ばした腕によって天と地を造られました。あなたにとって難しすぎることは何もありません。

詩篇 40:6 あなたが望まなかったいけにえと捧げ物。あなたは私の耳を開いてくださいました。全焼のいけにえも罪のいけにえも必要としませんでした。

神は犠牲や捧げ物を要求しません。むしろ、神は私たちが耳を傾けて従うことを望んでおられます。

1: 神の命令を聞き、それに従え、それが神が私たちに望んでいることだからです。

2: 私たちは神を喜ばせるために自分の犠牲に頼るのではなく、代わりに神の言葉に耳を傾け、神の命令に従うべきです。

1: 申命記 10:12-13 「さて、イスラエルよ、あなたの神、主があなたに求めておられるのは、あなたの神、主を畏れ、そのすべての道を歩み、主を愛し、あなたの神、主に仕えることである。」心を込めて、魂を込めて

2: ヨシュア記 1:8 - この律法の書はあなたの口から離れず、昼も夜もそれを黙想し、そこに書かれているすべてのことを注意深く行うようにしなければなりません。そうすればあなたは自分の道を豊かにし、良い成功を収めることになるからです。

詩篇 40:7 そこで私は言いました、「見よ、来ました。その本の中に、私のことはこう書かれています。」

神は私たちの願いに答え、約束を果たしてくださいます。

1. 神の言葉には希望がある - ローマ人への手紙 15:4

2. 主が約束を守ってくださると信頼してください - 詩篇 119:89

1. ヘブライ 10:7 - そこで私は言いました、「見よ、私はあなたのご意志を行うために、この本の中に書かれているところに来ました、神よ。」

2. イザヤ書 55:11 - 私の口から出る私の言葉もそのようになるでしょう。それは空になって私に戻ってくることはなく、私の目的を達成し、私がそれを送った目的を達成するでしょう。

詩篇 40:8 私の神よ、私は喜んであなたのご意志を行います。そうです、あなたの律法は私の心の中にあります。

この聖句は、神と神の律法に仕えるという深くて喜びに満ちた決意について語っています。

1. 神のご意志を行う喜び - 詩篇 40:8

2. 従順を喜ぶ - 詩篇 40:8

1. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、自分の体を神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとしてささげることをお勧めします。これが真の礼拝です。この世のパターンに従うのではなく、心を一新することで変化してください。

2. ヨハネ 14:15 - 私を愛しているなら、私の命令を守ってください。

詩篇 40:9 わたしは大会衆の中で義を宣べ伝えました。見よ、主よ、わたしは口を閉ざしませんでした、あなたはご存じです。

私は大会衆に自分の口で義を宣べ伝えました、そして主はそれを知っておられます。

1: 私たちの言葉には神の義と愛を広める力があり、神は私たちの言うことをすべて聞いて知っておられます。

2: 私たちは、神が常に耳を傾けておられることを知り、言葉を使って神の義と愛を世界に宣言しなければなりません。

1: マタイ 12:36-37 - 「あなたたちに言いますが、裁きの日には、人々は自分たちの発するあらゆる不用意な言葉の責任を負います。なぜなら、あなたたちはあなたの言葉によって義とされ、あなたの言葉によって罪に定められるからです。

2: コロサイ 4:6 - 「各人にどのように答えるべきかを知ることができるように、常に塩味を利かせた礼儀正しい話し方をしなさい。」

詩篇 40:10 私はあなたの義を心の中に隠しませんでした。私はあなたの忠実さとあなたの救いを宣言しました。私はあなたの慈しみと真実を大会衆から隠しませんでした。

私は神の忠実さ、救い、慈愛、そして真実を宣言しました。

1. 神の変わらぬ愛: 神の忠実さと愛を世界に宣言する

2. 忠実の力: すべての人に対する神の救いと真理

1. ローマ人への手紙 10:8-13 - 私たちが宣べ伝える信仰の言葉について。

2. エペソ 1:13-14 - あなたもまた、真理の言葉、救いの福音を聞いて彼を信じたとき、約束の聖霊によって証印を押されました。

詩篇 40:11 主よ、あなたの優しい憐れみを私から差し控えないでください。あなたの慈しみと真実が絶えず私を守ってくださいますように。

神の愛に満ちた優しさと真実は私たちの盾であり安全です。

1. 神の愛と真実の力

2. 神の憐れみと忠実さの強さ

1. 詩篇 119:89 - 主よ、永遠に、あなたの御言葉は天に定められます。

2. 詩篇 36:5-6 - 主よ、あなたの憐れみは天にあります。そしてあなたの忠実さは雲にまで届きます。あなたの義は大きな山のようです。あなたの裁きは非常に深いです。主よ、あなたは人と獣を守ってくださいます。

詩篇 40:12 数え切れないほどの悪が私を取り囲んでいるからです。私の咎が私を捕らえ、目を覚ますこともできません。それらは私の頭の毛よりも大きい。それゆえに私の心は私を失望させる。

詩編作者は自分の罪の多さに打ちのめされ、希望を仰ぐことができないと感じています。

1. 神の憐れみは私たちの罪よりも大きい - ローマ人への手紙 5:20

2. 神の恵みは弱っているときに十分である - 2コリント12:9

1. 詩篇 38:4 わたしの咎は、わたしの頭の上に過ぎ去りました。重荷として、それらはわたしにとって重すぎます。

2. ヨハネ第一 1:9 私たちが自分の罪を告白するなら、神は真実で正しい方であり、私たちの罪を赦し、あらゆる不義から私たちを清めてくださいます。

詩篇 40:13 主よ、喜んで私を救ってください。主よ、急いで私を助けてください。

詩編作者は主に助けと救いを求めています。

1. 必要なときに主に手を差し伸べる

2. 慰めと解放のために主を信頼する

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. マタイ 6:25-34 「だから、わたしはあなたたちに言います。自分の命のこと、何を食べるか、何を飲むか、また自分の体のこと、何を着るかについて思い煩わないでください。命は食べ物以上のものではないでしょうか。」 」

詩篇 40:14 私の魂を滅ぼそうと求める者たちを、一緒に恥じ、当惑させましょう。私に悪を願う者たちを後退させ、恥をさらさせてください。

神は、神に助けを求める者たちを、危害を加えようとする者たちから守ってくださいます。

1: 神は困難な時に私たちの守護者です。

2: 私たちは神が私たちを気遣い、守ってくださると信頼できます。

1: 詩篇 3:3 しかし、主よ、あなたは私の周りの盾であり、私の栄光であり、私の頭を持ち上げてくださる方です。

2: 詩篇 91:14-15 彼は愛をもって私をしっかりと抱きしめているので、私は彼を救い出します。彼は私の名前を知っているので、私は彼を守ります。彼が私に呼びかけたら、私は彼に答えます。私は彼と一緒に困難を抱えます。私は彼を救い出し、敬意を表します。

詩篇 40:15 「ああ、ああ、ああ」と私に言う彼らを、恥の報いとして寂しくさせてください。

詩篇 40:15 は、主を辱める者たちが直面するであろう荒廃について語っています。

1. 恥の力: 主から離れることの結果

2. 主の怒り: 罪が私たちの人生をいかに破壊するか

1. テサロニケ人への第二の手紙 1:8-9 - 神を知らず、私たちの主イエス・キリストの福音に従わない者たちに、燃える火の中で復讐します。誰が主の御前から、そして永遠の滅びの罰を受けるでしょう。彼の力の栄光。

2. ローマ 1:18-20 - 神の怒りは、不義の中に真理を保持する人間のあらゆる不敬虔と不義に対して天から明らかにされるからです。なぜなら、神について知られていることが彼らの中に明らかだからです。神がそれを彼らに示されたからである。なぜなら、世界の創造以来、神の目に見えないものがはっきりと見え、神の永遠の力と神性さえも、造られたものによって理解されるからです。彼らには言い訳の余地がありません。

詩篇 40:16 あなたを求める者はみな、あなたにあって喜び喜びなさい。あなたの救いを愛する者は、絶えず「主があがめられますように」と言いなさい。

主を求める人は主にあって喜び、喜びを感じ、主の救いを愛する人は主の偉大さを絶えず宣言するでしょう。

1. 主を求める喜び

2. 主の偉大さを宣言する

1. 詩篇 9:2 - 私はあなたを喜び喜びます。いと高きあなたよ、私はあなたの御名を讃美します。

2. イザヤ書 25:1 - 主よ、あなたは私の神です。私はあなたを高め、あなたの御名を讃えます。あなたは素晴らしいことをしたからです。あなたの昔からの助言は忠実さと真実です。

詩篇 40:17 しかし、私は貧しく、困窮しています。それでも主はわたしのことを考えておられます。あなたはわたしの助けであり、わたしを救ってくださる方です。おお、わが神よ、遅刻しないでください。

この一節は、困っている人々に対する神の愛と配慮について語っています。

1.神は必要なときにいつも私たちのためにそこにいてくださいます

2. 貧困や困窮時に神の愛を知る

1. イザヤ書 41:10 - 「だから、恐れるな。わたしはあなたとともにいるから。狼狽することはない。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助けよう。わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. マタイ 6:25-34 「だから、わたしはあなたたちに言います。自分の命のこと、何を食べるか、何を飲むか、あるいは自分の体のこと、何を着るかについて心配するのはやめてください。命は食べ物以上のものであり、体はもっと重要なものではないでしょうか」 」

詩篇 41 篇は、癒しと保護を求める嘆きと祈りの詩篇です。この詩編作者は親しい友人に裏切られた経験と神の憐れみへの信頼に焦点を当てています。

第 1 段落: 詩編作者は、弱い人や貧しい人たちに配慮する人々への祝福を表明し、神が困難の時に彼らを救い出してくださると約束しています。彼らは自分たちに害を及ぼそうとする敵に囲まれ、自分たちの境遇を嘆いています。詩篇作者は癒しと回復を神に訴えます（詩篇 41:1-10）。

第 2 段落: 詩篇の作者は、親しい友人から経験した裏切りを振り返り、その裏切りに対する苦悩を表現しています。彼らは神の憐れみが自分たちを支えてくださるよう祈り、神の前で自分たちが誠実であることを認めます。詩篇は敵からの救出を求める嘆願で終わります（詩篇 41:11-13）。

要約すれば、

詩篇41篇のプレゼント

嘆き、

そして癒しと保護の祈り、

裏切りの経験と神の慈悲への信頼を強調します。

敵からの救出を訴えながら、弱者をいたわる人々への祝福を認識することによって達成される慈悲の心を強調し、

そして、神の憐れみを求めながら個人的な苦悩を振り返ることによって達成される嘆願を強調します。

回復と裏切り者からの保護を嘆願しながら、神の前で個人の誠実さを認識することに関して示された神学的反省について言及。

詩篇 41:1 貧しい者を思いやる者は幸いです。主は苦難の時に彼を救い出してくださいます。

神は貧しい人を助ける人を祝福し、困難なときに彼らを助けます。

1. 貧しい人々の世話をする人々に神の祝福がありますように

2. 神は困難の時の避難所である

1. ヤコブ 1:27 - 私たちの父なる神が純粋で非の打ちどころのないものとして認めている宗教は、苦しんでいる孤児や未亡人の世話をし、世によって自分自身を汚さないようにするための宗教です。

2. イザヤ書 41:10 - ですから、恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

詩篇 41:2 主は彼を守り、生かしてくださる。そうすれば彼は地上で祝福されるでしょう。そしてあなたは彼を敵の意のままに引き渡さないでしょう。

主はご自分の民を守り、維持し、彼らを地上で生かし、祝福し、彼らが敵に取られることを許さないでしょう。

1. 神は私たちの保護者であり救い主です

2. 主の保護の祝福

1. 詩篇 91:14-16 - 彼は私に愛を注いだので、私は彼を救い出します。彼は私の名前を知っているので、私は彼を高く上げます。 15 彼は私を呼びます、そして私は彼に答えます：私は彼と一緒に困っています。私は彼を救い出し、彼に敬意を表します。 16 わたしは長生きして彼を満足させ、わたしの救いを示します。

2. 詩篇 3:3-4 - しかし、主よ、あなたは私にとって盾です。私の栄光、そして私の頭の持ち上げ。 4 私が声を上げて主に叫ぶと、主は聖なる丘から私の声を聞きました。

詩篇 41:3 主は、苦しみの床で彼を強めてくださいます。あなたは彼の病気の床をすべて整えてくださいます。

主は病気の人や苦しんでいる人を支え、強めてくださいます。

1: 神は、最も暗い瞬間に私たちを慰め、強めるために常にそこにいます。

2: 病気の時、神は私たちの力と癒しの源です。

1: イザヤ書 41:10 - 恐れるな、わたしはあなたとともにいる。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2: ピリピ 4:13 - 私を強めてくださる方を通して、私は何でもできるのです。

詩篇 41:4 私は言いました、主よ、私を憐れんでください。私の魂を癒してください。私はあなたに対して罪を犯したからです。

この一節は、私たちを罪から癒して下さる神の憐れみと意欲について語っています。

1.「神の憐れみ：許しの賜物」

2. 「悔い改めと信仰による癒し」

1. イザヤ書 53:5 - 「しかし、彼は私たちの罪のために負傷し、私たちの咎のために打ち傷を負いました。私たちの平和のための懲罰が彼にありました。そして彼の打ち傷によって私たちは癒されました。」

2. ヨハネ第一 1:8-9 - 「もし私たちが自分に罪がないと言うなら、私たちは自分を欺いていることになります。そして、真理は私たちの中にありません。私たちが罪を告白するなら、神は忠実で正しい方であり、私たちの罪を赦してくださいます。私たちをあらゆる不義から清めるためです。」

詩篇 41:5 私の敵は私を悪く言います、いつ彼は死に、彼の名は消えますか？

詩編作者の敵は、彼がいつ死んでその名が消えるのかを尋ねています。

1. 反対と迫害を克服する方法

2. 良い名前の力

1. 箴言 22:1 - 大きな富よりも良い名が選ばれるべきであり、好意は銀や金よりも優れています。

2. ローマ人への手紙 12:14-17 - あなたを迫害する人々を祝福してください。彼らを祝福し、呪わないでください。喜ぶ人と一緒に喜び、泣く人と一緒に泣きましょう。お互いに調和して生きてください。高慢になってはならず、立場の低い人々と交わりなさい。自分自身の目から見て決して賢明ではありません。誰に対しても悪には悪を返さず、すべての人の目に名誉あることを行うよう考えてください。

詩篇 41:6 そして、彼が私に会いに来ると、彼はむなしいことを言います。彼の心は不正を集めます。彼は海外に行くときにそれを話します。

詩篇 41篇6節のこの一節は、人を欺いたり、うわさ話を広めたりする人々と交わることの危険性について語っています。

1. 「賢く、心を守りなさい: 欺瞞やゴシップを避けなさい」

2.「誠実に歩む：祝福への道」

1. 箴言 11:3 - 「正しい者の誠実は彼らを導くが、不実な者の曲がったことは彼らを滅ぼす。」

2. 詩篇 15:2-3 - 「とがめられることなく歩み、正しいことを行い、心に真実を語る人。舌で中傷せず、隣人に悪をせず、友人をとがめる人。 」

詩篇 41:7 私を憎む者はみな、私に対してささやき合います。彼らは私に向かって、私を傷つけようと企てています。

詩篇の作者を憎む人々は、彼らに対して共謀し、彼らに危害を加えようとしています。

1. 憎しみの危険性: 他人が私たちに危害を加えようとしたとき、どう克服するか

2. 神の加護: 困難な時代に力を見つける

1. ローマ人への手紙 12:14-15 「迫害する者たちを祝福しなさい。彼らを祝福し、呪わないでください。喜ぶ者たちとともに喜び、泣く者たちとともに泣きなさい。」

2. 詩篇 27:10 - 「父も母も私を見捨てたが、主は私を受け入れてくださる。」

詩篇 41:8 悪い病気が彼に執着している、と彼らは言います。そして、彼が嘘をつくと、彼はもう立ち上がることはできません。

人々は、ある男性が危険な病気に侵されており、回復することはないと言っています。

1. 祈りの力: 信仰はどのようにしてあらゆる逆境を克服できるか

2. 希望の強さ：人生の苦難をどう乗り越えるか

1. 詩篇 41:8 悪い病気が彼に執着している、と彼らは言います。そして、彼が嘘をつくと、彼はもう立ち上がることはできません。

2. コリント人への第二の手紙 4:8-9 私たちはあらゆる面で悩みを抱えていますが、それでも悩んでいません。私たちは当惑していますが、絶望しているわけではありません。迫害されたが、見捨てられたわけではない。投げ落とされるが、破壊されない。

詩篇 41:9 そうです、私が信頼していた、私のパンを食べた私の親しい友人が、私に対してかかとを上げました。

親しい友人の裏切り。

1. 友人の裏切り: 人間関係における裏切りにどう対処するか

2. 親密な関係の危険性: 裏切られたときに許すことを学ぶ

1. 箴言 27:6 - 友人の傷は忠実です。敵のキスがたくさんあります。

2. ルカ 6:31 - そして、あなたが他の人にしてほしいと思うように、他の人にもそうしてください。

詩篇 41:10 しかし、主よ、あなたは私を憐れんでください、そして私が彼らに報いられるように、私を立ち上がらせてください。

詩編作者は敵に報いるための憐れみと力を主に求めています。

1. 迫害に慈悲をもって対処する方法

2. 神の憐れみと強さの力

1. マタイ 5:43-45 - 「『隣人を愛し、敵を憎め』と言われているのを聞いたことがあるでしょう。しかし、私はあなたに言います、あなたの敵を愛し、あなたを迫害する人々のために祈りなさい。天におられるあなたの父の息子たちよ。」

2. ローマ人への手紙 12:17-21 - 「だれにも悪に悪を返してはなりません。しかし、すべての人の目に名誉あることをするように考えてください。できれば、自分次第で、すべての人たちと平和に暮らしてください。愛する人、決してしないでください。」 「自分で復讐しなさい。しかし、それは神の怒りに任せなさい。「復讐はわたしのすることだ、わたしが報復する、と主は言われる。逆に、敵が飢えているなら食べさせなさい。喉が渇いているなら何か与えなさい。」と書いてあるからです。そうすることで、燃える石炭を彼の頭に積むことになるからです。悪に負けず、善をもって悪に打ち勝ちましょう。

詩篇 41:11 このことによって、あなたが私を寵愛してくださっていることがわかります。私の敵は私に勝利しないからです。

敵が私たちに勝つことができないとき、神は私たちに恵みを示してくださいます。

1:私たちが困っているとき、神はいつも私たちとともにいます

2: 神の恵みは敵に打ち勝つ力を与えてくれる

1: ローマ人への手紙 8:31-32 - 神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？

2: 詩篇 34:17 - 私が主に呼びかけるとき、主は聞いてくださいます。

詩篇 41:12 そして、私に関しては、あなたは私の誠実さを支え、永遠に私を御顔の前に立たせてくださいます。

神は私たちの誠実さを支え、永遠に私たちを神の前に立たせてくださいます。

1: 私たちは、神が私たちを守り、永遠に共にいてくださると信頼できます。

2: 私たちは神の忠実さを信頼し、人生における神の臨在を確信できます。

1. 詩篇 46:1-3 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。したがって、たとえ大地が崩れても、山々が海の真っ只中に移動しても、水が轟音を立てて泡立ち、山々がその膨らみに震えても、私たちは恐れることはありません。

2. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

詩篇 41:13 イスラエルの神、主がとこしえからとこしえまでほめたたえられますように。アーメン、アーメン。

詩編作者は神の永遠の愛と祝福を宣言し、「アーメン」の二重唱で終わります。

1. 神の永遠の愛の祝福

2. 神の永遠の祝福を信頼する

1. 詩篇 103:17 - しかし、永遠から永遠に、主の愛は主を恐れる者たちとともにある。

2. イザヤ書 40:28 - 知らないのですか？聞いたことはありませんか？主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は疲れたり疲れたりすることはなく、彼の理解力は誰も理解できません。

詩篇 42 篇は神の臨在と救いを切望する詩篇です。この詩は、詩篇作者の深い霊的渇きと、絶望感の中にある神への希望を表現しています。

第 1 段落: 詩篇の作者は、神に対する彼らの切望を、水を求めてあえぐ鹿に例えて説明しています。彼らは神の臨在の中にいて神を崇拝したいという切望を表明します。詩編作者は、敵による迫害と苦悩の現状を嘆き、神はどこにいるのか疑問を抱いています(詩編42:1-6)。

第 2 段落: 詩篇の作者は、困難な時であっても神の忠実さを認め、神に希望を抱くよう自分自身を励ましています。彼らは神の優しさに関する過去の経験を思い出し、神が再び助けに来てくださるという確信を表明します。詩篇作者は救出の祈りで締めくくっています（詩篇 42:7-11）。

要約すれば、

詩篇42篇のプレゼント

嘆き、

そして神の臨在と解放への切望、

霊的な渇きと神への希望を強調します。

苦痛を嘆きながら神との交わりへの深い切望を表現することによって達成される切望を強調し、

そして、将来の救出への自信を表明しながら、主の忠実さを思い出すことによって得られる励ましを強調しました。

迫害からの回復と救済を祈りながら神の介入の必要性を認識することに関して示された神学的考察について言及。

詩篇 42:1 ハートが川のせせらぎの後に息を呑むように、神よ、私の魂もあなたの後を追いながら息を呑みます。

私の魂は神を待ち望んでいます。

1: 神の満足させる力

2: 神への魂の憧れ

1: エレミヤ 29:13 - あなたが心を尽くして私を捜すとき、あなたは私を探し、私を見つけるでしょう。

2: マタイ 5:6 - 義に飢え渇く人々は幸いです、彼らは満たされるからです。

詩篇 42:2 私の魂は神を、生ける神を求めています。いつになったら来て神の前に現れるでしょうか。

詩編作者は神の臨在への切望を表明しています。

1. 神は常に臨在される: 生ける神に対する詩編作者の切望を理解する

2. 魂の渇きを満たす：神の臨在の中で慰めを見つける

1. イザヤ書 55:1-2 さあ、渇いている人はみな、水のところに来なさい。お金のないあなたは、来て、買って、食べてください！さあ、お金もコストもかからずにワインと牛乳を買ってください。なぜパンではないものにお金を費やし、満足しないものに労力を費やすのでしょうか？

2. ヨハネ 4:14 しかし、わたしが与える水を飲む人は、二度と渇くことはありません。それは彼らの中で新鮮な湧き出る泉となり、彼らに永遠の命を与えます。

詩篇 42:3 涙は昼も夜も私の肉となり、彼らは絶えず私にこう言います、「あなたの神はどこにいるのか」。

詩編作者は悲しみと苦しみを表現し、なぜ神が遠くに見えるのか尋ねました。

1. 私たちの悲しみの中に神は不在ではない：詩篇 42:3 にある慰めと希望

2. 悲しみの中で神の臨在を体験する

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. コリント人への手紙第二 4:8-10 「私たちは、あらゆる面で苦しめられますが、打ちひしがれることはありません。当惑しますが、絶望に駆られることはありません。迫害されますが、見捨てられることはありません。打たれますが、滅ぼされることはありません。常に死を体の中に抱えています。」それは、イエスの命が私たちの体にも現れるためです。」

詩篇 42:4 これらのことを思い出すとき、私は自分の中に魂を注ぎます。私は群衆と一緒に行ったので、喜びと賛美の声を上げて、聖日を守った群衆と一緒に神の家に行きました。 。

詩編作者は、聖日を守った群衆とともに神の家に行った喜びを思い出し、思いを込めて魂を注ぎます。

1. 礼拝の喜び: 共に神を体験する

2. 交わりの祝福を思い出す：大勢で祝う

1. 詩篇 42:4

2. 使徒 2:46-47 - そして、彼らは毎日、一緒に神殿に通い、家でパンを裂き、喜んで寛大な心で食べ物を受け取りました。

詩篇 42:5 わが魂よ、なぜあなたは身を伏せるのですか。そしてなぜあなたは私の中で不安を抱くのですか？あなたは神に望みます。私はまだ彼の顔の助けを称賛するでしょう。

詩編作者は、自分自身の落胆と絶望の感情に疑問を抱き、神に希望を持ち、神の助けを讃美するよう自分を励ましています。

1. 落胆したときに神に希望を見出す

2. 苦難の時に神に頼ることを学ぶ

1. イザヤ書 40:28-31 - 主はあなたの力を新たにしてくださるので、落胆しないでください。

2. ローマ 15:13 - あなたが神を信頼するとき、希望の神があなたをあらゆる喜びと平安で満たしてくださいますように。

詩篇 42:6 ああ、わが神よ、私の魂は私の中に落とされています。それゆえ、私はヨルダンの地から、またヘルモン人のミザールの丘から、あなたを思い出します。

詩編作者は悲しみを表し、ヨルダンの地とヘルモン人のミザールの丘から神を思い出します。

1. 最も暗い瞬間であっても、神は常に私たちとともにおられます。

2. 困難に直面したとき、私たちは神に慰めと力を求めるべきです。

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. 詩篇 23:4 - そうです、私は死の影の谷を歩いていますが、私は悪を恐れません。あなたは私と一緒にいるからです。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めてくれます。

詩篇 42:7 あなたの水の噴き出しの音で、深さは深くまで呼び寄せます。あなたの波と大波はすべて私の上に消え去りました。

深い苦悩が激流のただ中で他者を呼ぶ。人生の波乱万丈が私を襲いました。

1. 人生の大海原で奮闘する - 混乱の中で強さを見つける

2. 私たちの魂の深層 - すべてを失ったように見えるときの慰めの探求

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. 詩篇 34:17-18 - 義人は叫びます、そして主は彼らを聞きます。彼は彼らをあらゆる苦難から救い出します。主は心の傷ついた人に寄り添い、霊的に打ちひしがれた人を救ってくださいます。

詩篇 42:8 しかし、主は昼にはその慈しみを命じられ、夜には主の歌が私とともにあり、私の人生の神への私の祈りが流れます。

主は昼も夜も詩篇作者に慈しみを与え、詩篇作者は常に心の中に神の歌を持ち、口に祈りを抱くでしょう。

1. 困難な時の神の慰めの臨在

2. 主の忠実さに頼る

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. ヘブライ人への手紙 13:5-6 - 「お金への愛から自分の人生を守り、自分の持っているもので満足しなさい。主は、わたしは決してあなたを離れず、あなたを見捨てない、と言われたからです。だから、私たちは自信を持って言えます。主は、私の助け手、私は恐れません、人は私に何ができますか？

詩篇 42:9 私は神に言います、私の岩よ、なぜあなたは私を忘れたのですか。なぜ私は敵の抑圧のために悲しみに暮れるのでしょうか？

詩編作者は神に悲しみを表し、忠実な信者であるにもかかわらずなぜ苦しんでいるのかと尋ねます。

1: 神は私たちを決して忘れません - 私たちは忘れられたように感じるかもしれませんが、悲しみや抑圧のときに神は常に私たちとともにおられます。

2: 祈りの力 - 苦しみの時でも、私たちは祈りによって神に頼ることができます。

1: マタイ 11:28 すべて、働き、重荷を負っている者は、わたしのもとに来なさい。わたしはあなたがたを休ませてあげます。

2: ローマ人への手紙 8:28 そして、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

詩篇 42:10 私の骨に剣が刺さるように、私の敵は私を非難します。彼らは毎日私にこう言います、「あなたの神はどこにいるのですか？」

敵は毎日この講演者を嘲笑し、彼の神はどこにいるのかと尋ねます。

1. 逆境に直面してもどうやって耐えるか

2. 困難な時に神に頼る

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. マタイ 5:11-12 - 「他人があなたをののしり、あなたを迫害し、私のせいであなたに対して偽りのあらゆる種類の悪を言うとき、あなたは幸いです。喜び、喜びなさい。天ではあなたの報いは大きいからです。なぜなら、彼らはそのように迫害したからです」あなたの前にいた預言者たちよ。」

詩篇 42:11 私の魂よ、なぜあなたは身を伏せるのですか。そしてなぜあなたは私の中で動揺しているのですか？あなたは神に望みます。わたしはまだ、わたしの顔の健康である神、そしてわたしの神を賛美するでしょう。

詩編作者は、なぜ落胆しているのか、どうすれば神のうちに希望と平安を見いだすことができるのかを尋ねています。

1.「神における希望：困難な時代に平和を取り戻す」

2. 「私たちの顔の健康: 神のうちに喜びを見つける」

1. イザヤ書 40:31 - 「しかし、主を待ち望む者たちは力を新たにし、鷲のように翼を広げて乗り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

2. ローマ人への手紙 8:28 - 「そして、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。」

詩篇 43 篇は詩篇 42 篇と密接に関係しており、神の臨在と救出への切望というテーマが続いています。詩編作者は敵に対する正しさを神に懇願し、神への信頼を表明します。

第 1 段落: 詩編作者は神に訴え、不当で欺瞞的な人々から彼らを守ってくださるよう神に願います。彼らは神の光と真理が自分たちを神の住まいに導いてくれることを望んでいます。詩編作者は、敵が勝利しているのになぜ悲しまなければならないのかと疑問を抱いています（詩編 43:1-4）。

第 2 段落: 詩篇の作者は、神の慈しみと救いを認め、神に希望を抱くよう自分自身を励ましています。彼らは喜びと感謝の気持ちを持って神を賛美する意図を表明します。この詩篇は、神の光と真理が彼らを導いてくださるよう懇願して終わります（詩篇 43:5）。

要約すれば、

詩篇 43篇のプレゼント

神の正しさを求める嘆願、

そして神の導きへの信頼の表明、

敵からの解放への願望を強調します。

神の臨在への切望を表明しながら、不当な敵対者に対する防御を訴えることによって達成される嘆願を強調し、

そして、神を賛美する意図を表明しながら、神の善意への信頼を確認することによって得られる励ましを強調する。

抑圧からの解放を嘆願しながら神の導きの必要性を認識することに関して示された神学的考察について言及。

詩篇 43:1 神よ、私を裁いてください。不敬虔な国民に対して私の大義を訴えてください。おお、欺瞞と不当な男から私を救い出してください。

神は私たちを守り、私たちに危害を加えようとする者たちから守ってくださる方です。

1. あなたを守り守ってくださる主を信頼してください

2. 欺瞞と不正からあなたを救い出してくれる神に頼る

1. 詩篇 43:1 - 神よ、私を裁いてください。不敬虔な国民に対して私の大義を訴えてください。おお、欺瞞と不当な男から私を救い出してください。

2. マタイ 7:7 - 求めなさい、そうすれば与えられるでしょう。探せば見つかるだろう。ノックしてください、そうすれば開かれます。

詩篇 43:2 あなたは私の強さの神です。なぜ私をお見捨てになるのですか。なぜ私は敵の抑圧のために悲しみに暮れるのでしょうか？

詩編作者は、神に対する彼の忠実さと強さにもかかわらず、なぜ神が彼を見捨てたように見えるのかを考えています。

1. 「信仰の強さ: なぜ私たちは見捨てられたと感じるのか?」

2. 「抑圧の時代における神の臨在: 困難の最中に慰めを見つける」

1. ヘブライ人への手紙 13:5-6 - 「あなたの行いにはむさぼりがなく、自分が持っているもので満足しなさい。神ご自身が、「わたしは決してあなたを離れず、あなたを見捨てない」と言われたからです。

2. イザヤ書 43:2 - 「あなたが水の中を通るとき、わたしはあなたとともにいる。川を通っても、水はあなたに氾濫することはない。あなたが火の中を歩くとき、あなたは焼かれることはなく、炎は焦げることはない」あなた。"

詩篇 43:3 おお、あなたの光と真実を送り出してください。それらが私を導いてください。彼らに私をあなたの聖なる丘とあなたの幕屋に連れて行ってください。

神は真実と光を通して私たちを導いてくださいます。

1. 神の導きの力: 神の光と真実に頼る方法

2. 困難な時に神に頼る：神の光と真実の中に強さを見つける

1. イザヤ書 30:21 - そして、あなたの耳はあなたの後ろから、「これが道だ、あなたがたが右に曲がるときも、左に曲がるときも、そこを歩きなさい」という言葉を聞くでしょう。

2. 詩篇 119:105 - あなたの御言葉は私の足元の灯火であり、私の道の光です。

詩篇 43:4 それから、私は神の祭壇に行きます。私のこの上ない喜びを神に捧げます。そうです、私は竪琴に乗ってあなたを賛美します、おお神よ、私の神よ。

詩編作者は、神に対する喜びと、神の祭壇に行ってハープで神を賛美したいという願望を表現しています。

1. 主にある喜び：神の御前で喜ぶ

2. 主のために音楽を作る: 楽器を使って神を礼拝する

1. ピリピ 4:4 いつも主にあって喜びなさい。もう一度言います、喜んでください！

2. 詩篇 100:1 2 すべての地よ、主に向かって喜びの声をあげよ。喜んで主に仕えなさい。歌いながら主の御前に出なさい。

詩篇 43:5 わが魂よ、なぜあなたは身を伏せるのですか。そしてなぜあなたは私の中で動揺しているのですか？神に希望を持ちなさい。わたしはまだ、わたしの顔の健康である神、わたしの神を讃美するからである。

この聖句は、たとえ最も暗い時代であっても、神と神の究極の計画を信頼するよう私たちに勧めています。

1.「主にある希望：主の主権を信頼する」

2.「神の癒しの臨在：その変わらぬ愛の慰め」

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. 詩篇 34:18 - 主は心の傷ついた者たちの近くにおられる。そして悔い改めた精神を持つ者を救いなさい。

詩篇 44 篇は、国難の時代における神の介入を求める嘆きと嘆願の詩篇です。詩編作者は彼らの先祖に対する神の過去の忠実さを語り、彼らが神に忠実であったにもかかわらず、現在の苦しみに対して混乱と絶望を表明しています。

第 1 段落: 詩編作者は過去の神の力強い業の物語を回想し、神のイスラエルのエジプトからの救出を強調します。彼らは、勝利がもたらされたのは自分たち自身の力ではなく、神の力によるものであることを認めています。詩編作者は神の助けに対する確信を表明しています（詩編 44:1-8）。

第 2 段落: 詩編作者は現在の苦難と敗北の状態を嘆き、なぜ神は彼らを拒絶し、彼らが敵の前で恥をかかせるのを許したのか疑問を抱いています。彼らは神への忠実さを強調しますが、絶え間ない屈辱に直面しています。詩篇作者は神の介入を懇願します（詩篇 44:9-26）。

要約すれば、

詩篇44篇のプレゼント

嘆き、

そして神の介入を求める嘆願、

神への忠誠にもかかわらず苦しみに対する混乱を強調しています。

神の力への依存を認めながら、過去の救出行為を思い出すことによって達成される記憶を強調し、

そして、回復を嘆願しながら現在の苦難に対する当惑を表明することによって達成される嘆きを強調する。

忠実にもかかわらず苦しみが続いている理由を疑問視しながら、神の援助の必要性を認識することに関して示された神学的考察について言及。

詩篇 44:1 神よ、私たちの先祖たちは、その昔、あなたがどんな働きをしたのかを私たちに告げました。

詩編作者は彼らの先祖の時代の神の働きについて詳しく語っています。

1. 世代を超えて神の民に対する神の忠実さ

2. 神の過去の働きを思い出し、そこから学ぶ

1. 申命記 4:9-10 - 目に見たものを一生忘れないように、また、それがあなたの心から離れないように、ただ気をつけて、熱心に自分の魂を守りなさい。あなたの子供たちとあなたの子供たちの子供たちにそれらを知らせてください。

2. テモテ第二 1:5 - 私はあなたの誠実な信仰を思い出します。その信仰は、最初あなたの祖母ロイスと母親ユニケに宿っていましたが、今ではきっとあなたの中にも宿っていると思います。

詩篇 44:2 あなたはいかにして異教徒を御手で追い出し、彼らを植えられたか。あなたはいかに民を苦しめ、追い出したか。

神の力と権威は、異教徒を追い出し、追い出す神の能力によって実証されます。

1: 神の力と権威によって、私たちは人生のあらゆる課題や障害を克服することができます。

2: 神の強さによって、私たちはどんな状況でも勝利することができます。

1: ピリピ 4:13 - 私を強めてくださるキリストによって、私は何でもできるのです。

2: 2 コリント 12:9 - 私の力は弱さの中で完全に発揮されるので、私の恵みはあなたに十分です。

詩篇 44:3 彼らは自分の剣で土地を手に入れたのではなく、自分の腕で彼らを救ったのではありません。しかし、あなたの右手と、あなたの腕と、あなたの顔の光が、あなたが彼らに恵みを与えてくださったので、彼らを救ったのです。

神は、イスラエル人自身の力や権力によってではなく、神の右の手と恵みによって、イスラエルの民に土地を与えられた方です。

1. 神の恵み ― 神の右手と御顔の光がどのように私たちを祝福してくださるのか

2. 神の備えを思い出す - 自分の力ではなく神の力に頼ることを学ぶ

1. コリント人への第一の手紙 1:27-29 - しかし、神は賢い人たちを混乱させるために、世の愚かなことを選びました。そして神は、強力なものを混乱させるために、世の弱いものを選びました。そして、世の卑しいもの、そして軽蔑されているもの、そうです、神は、そうでないものを、無に帰すために選んだのです。それは、肉なる者が神の御前で誇ることがないようにです。

2. イザヤ書 41:10 - 恐れるな。わたしはあなたとともにいるのですから、がっかりしないでください。私はあなたの神だから、私はあなたを強めます。はい、私はあなたを助けます。そうだ、私は私の義の右手であなたを支えます。

詩篇 44:4 神よ、あなたは私の王です。ヤコブの救出を命じてください。

詩編作者はヤコブを救い出すよう神に呼びかけ、神が彼らの王であると断言します。

1. 神は私たちの王 - 困難の時の私たちの最大の希望

2. 救いをもたらしてくれる神に頼る

1. 詩篇 20:7 - ある者は戦車を信頼し、ある者は馬を信頼します。しかし、私たちは私たちの神、主の御名を覚えます。

2. イザヤ書 43:1-3 - しかし、ヤコブよ、あなたを創造した主は今こう言われます、イスラエルよ、あなたを形づくった主は、恐れることはありません。私はあなたを救い出し、あなたの名前であなたを呼んだのです。あなたは私のものです。あなたが水の中を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。川を通って、水があなたに溢れ出ることはありません。あなたが火の中を歩くとき、あなたは火傷をすることはありません。炎があなたに燃え上がることもありません。わたしはあなたの神、主、イスラエルの聖者、あなたの救い主だからです。

詩篇 44:5 あなたを通して、私たちは敵を押し倒します。あなたの御名によって、私たちに向かって立ち上がる敵を踏みつけます。

主は敵に対する強さと保護を与えてくださいます。

1.神の力と武具：神聖な力で困難を克服する

2. 力と守りを得るために神の名に頼る

1. 詩篇 46:1-3 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。それゆえ、たとえ大地が取り除かれ、山々が海の真っ只中に持ち込まれても、私たちは恐れることはない。たとえその水がとどろき、波紋を立てても、山々がそのうねりで震えても。

2. 詩篇 27:1 主は私の光であり、私の救いです。誰を恐れるべきでしょうか？主は私の人生の力です。誰を恐れるべきでしょうか？

詩篇 44:6 わたしは自分の弓を信頼せず、剣もわたしを救わないからです。

詩編作者は、自分を救ってくれる武器ではなく、神への信頼を表明しています。

1. 主への信頼: 安全と救いを神に信頼する

2. 偶像崇拝の危険性: 神以外のものに信頼を置くこと

1. エレミヤ 17:5-8 - 単なる人間ではなく、主を信頼しなさい

2. サムエル第一 16:7 - 主は外見ではなく、心をご覧になります。

詩篇 44:7 しかし、あなたは私たちを敵から救い、私たちを憎む者たちに恥をかかせてくださいました。

神はご自分の民を敵から救い、彼らを憎む人々を辱めました。

1. 逆境に直面したときの神の守りと力

2. 恐怖に対する信仰の勝利

1. イザヤ書 41:10 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. ローマ人への手紙 8:31 「では、これらのことについて私たちは何と言えばよいでしょうか。神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか。」

詩篇 44:8 私たちは一日中神にあって誇り、とこしえにあなたの御名を賛美します。セラ。

私たちは神の力を誇り、神の名を際限なく賛美します。

1. 賛美の力：神の終わりのない強さを喜ぶ

2. 主にあって誇る：神の永遠の力を祝う

1. 詩篇 111:1-3 - 主をほめたたえましょう。私は会衆内の正しい人たちとともに、心をこめて主に感謝します。主の御業は偉大であり、それを喜ぶすべての人によって研究されています。彼の仕事は素晴らしさと威厳に満ちており、彼の正義は永遠に続く。

2. ヤコブ 1:17-18 - すべての良い賜物とすべての完璧な賜物は上から来ており、変化による変化や影のない光の父から降りてきます。神はご自身の意志で、真理の言葉によって私たちを生み出し、私たちが神の被造物の一種の初穂となるべきであるということを定められました。

詩篇 44:9 しかし、あなたは脱ぎ捨て、私たちを恥じさせました。そして我々の軍隊とともに出陣しなかった。

神は詩編作者を拒絶し、恥をかかせ、彼らの軍隊に同行しませんでした。

1. 私たちは主への忠実さの重要性を決して忘れてはなりません。

2. 私たちは忠実さを愛し、報いてくださる神に仕えます。

1. ヘブライ 11:6 - また、信仰がなければ神を喜ばせることは不可能です。神に近づこうとする者は、神が存在し、神がご自分を求める者たちに報いてくださることを信じなければなりません。

2. 歴代誌第二 15:2 - そこで、彼はアサを迎えに出て、彼に言った、「アサ、ユダとベニヤミンのすべての人、聞いてください。あなたがご一緒にいる間、主はあなたとともにおられます。」あなたが彼を捜せば、彼はあなたに見つかりますが、あなたが彼を見捨てれば、彼もあなたを見捨てるでしょう。

詩篇 44:10 あなたは私たちを敵から引き返させます。そして私たちを憎む者たちは自分自身を損なうのです。

私たちは敵から守られており、私たちを憎む人たちは彼らが蒔いたものを刈り取ります。

1. 神は私たちと戦い、私たちに敵対する者たちは彼らが蒔いたものを刈り取るでしょう。

2. 私たちは、神が私たちを敵から守ってくださると信頼できます。私たちに敵対する者たちは、自分たちが勝利することができないことに気づくでしょう。

1. イザヤ書 54:17、あなたに対して作られた武器は成功しません。そして、裁きにおいてあなたに対して立ち上がるすべての舌を、あなたは非難するであろう。これは主の僕たちの遺産であり、彼らの義はわたしのものである、と主は言われる。

2. 詩篇 37:39、しかし義人の救いは主によるものです。主は苦難の時の彼らの力です。

詩篇 44:11 あなたは肉のために定められた羊のように、私たちに与えてくださいました。そして私たちを異教徒の中に散らしたのです。

神はご自分の民が異教徒の中に散らされ、屠殺される羊のように扱われることを許されました。

1. 迫害にもかかわらず信仰に堅く立つ

2. 逆境に直面したときの団結力の強さ

1. ローマ人への手紙 8:35-39 - 誰が私たちをキリストの愛から引き離すのでしょうか？

2. エペソ人への手紙 6:10-20 - 神の武具をすべて身に着けてください。

詩篇 44:12 あなたは自分の民をただで売り、その代価で自分の富を増やそうとはしません。

神はご自分の民をただで売って富を増やすことはありません。

1. 魂の価値

2. 自由の代償

1. イザヤ書 43:3-4 「わたしはあなたの神、主、イスラエルの聖者、あなたの救い主だからです。わたしはあなたの身代金としてエジプトを、代わりにクシュとセバを与えます。あなたは私の目には貴重で名誉あるものですから」そして私はあなたを愛しているので、あなたの代わりに人々を、あなたの命と引き換えに国を与えます。」

2. マタイ 16:25-26 「自分の命を救いたい者はそれを失いますが、私のために自分の命を失う者はそれを見つけます。人が全世界を手に入れても自分の魂を失って何の役に立つでしょうか？自分の魂と引き換えに何を捧げることができるだろうか？」

詩篇 44:13 あなたは、私たちを隣人たちへのそしり、周囲にいる人々への軽蔑と嘲笑の的とされます。

私たちは周りの人から笑いものにされることがよくあります。

1: 隣人と私たち - 違いにもかかわらず、お互いを尊重することを学ぶ

2: 逆境の中で強さを見つける - 試練を成長の機会として活用する

1: ローマ 12:18 - できることなら、それはあなた次第ですが、みんなと平和に暮らしてください。

2: エペソ人への手紙 4:2-3 - 徹底的に謙虚で優しくありなさい。忍耐強く、愛をもって互いに忍耐しなさい。平和の絆を通じて御霊の一致を保つためにあらゆる努力をしてください。

詩篇 44:14 あなたは私たちを異教徒の間での代名詞とし、民の間で首を横に振る言葉とされています。

神の民は世間の笑いの種となり、諸国民から嘲笑されています。

1: 神の御心を知り、世の意見を拒絶する

2: 迫害にもかかわらず信仰に堅く立つ

1: イザヤ書 41:10 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2: ローマ人への手紙 8:31 「それでは、これらのことについて何と言えばよいでしょうか。神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか。」

詩篇 44:15 私の混乱は絶えず私の前にあり、私の顔は恥辱に覆われています。

詩編作者は混乱と恥の状態にあります。

1: 混乱と恥のときは、神の助けと導きを求めてください。

2: 神は混乱し、恥じていると感じている人にとっての避難所です。

1: イザヤ書 41:10-13 - 恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2: 詩篇 23:4 - たとえ死の影の谷を歩いても、私は悪を恐れません。あなたが私と一緒にいるからです。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めてくれます。

詩篇 44:16 非難し冒涜する者の声のために。敵と復讐者のせいで。

詩篇の作者は、自分たちを嘲笑し冒涜する敵の存在を嘆いています。

1. 神への信仰によって逆境を克服する

2. 苦難の時の祈りの力

1. ローマ人への手紙 8:31-39 - 苦しみの中における神の力

2. エペソ人への手紙 6:10-18 - 霊的な敵から守るための神の武具

詩篇 44:17 このすべてが私たちに降りかかります。それでも私たちはあなたを忘れておらず、あなたの契約に偽りを扱ったこともありません。

私たちは多くの試練に直面しましたが、それでも神を忘れず、神の契約に忠実であり続けました。

1. 試練に直面しても忠実 - 逆境に直面したときに主を信頼することについて。

2. 契約を守る - 神の約束を守ることの重要性について。

1. ローマ人への手紙 8:31 - それでは、これらのことについて何と言うでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？

2. ペテロ第一 1:3-5 - 私たちの主イエス・キリストの父なる神に祝福あれ！神の偉大なる憐れみにより、イエス・キリストの死者の中からの復活を通して、私たちが生ける希望へと生まれ変わらせてくださいました。その相続財産は、朽ちず、汚れも、色褪せることもなく、神によってあなたがたのために天に保たれています。最後の時に明らかにされる救いのために、力は信仰によって守られています。

詩篇 44:18 私たちの心は後戻りせず、私たちの歩みはあなたの道から離れません。

私たちは神への信仰を堅持してきました。

1. 神の揺るぎない愛: 貫く強さ

2. 忠実への道: 神の道に従う

1. エレミヤ 31:3 - 主は遠くから彼に現れました。私は永遠の愛であなたを愛しました。したがって、私はあなたに対して忠実を続けてきました。

2. ローマ人への手紙 8:38-39 - 死も生も、天使も悪魔も、現在も未来も、いかなる力も、高さも深さも、その他すべての被造物においては、不可能であると私は確信しているからです。それは、私たちの主キリスト・イエスにある神の愛から私たちを引き離すためです。

詩篇 44:19 あなたは竜の代わりに私たちを痛めつけ、死の影で私たちを覆いましたが。

神の民は計り知れない苦しみを経験しましたが、それでも神は彼らを見捨てませんでした。

1. 苦しみの中での神の忠実さ

2. 最も暗い瞬間でも神の臨在の中で強さを見つける

1. 哀歌 3:21-22 - 「しかし、私はこのことを心に留めます。そして、私には希望があります。主の偉大な愛のゆえに、私たちは滅びることはありません。主の憐れみは決して絶えることがないからです。」

2. イザヤ書 43:2 - 「あなたが水の中を通るとき、わたしはあなたとともにいます。あなたが川を通るとき、川はあなたを押し流さないでしょう。あなたが火の中を歩くとき、あなたは焼かれることはありません。炎があなたを燃え上がらせることはありません。」

詩篇 44:20 私たちが神の御名を忘れたり、見知らぬ神に手を差し伸べたりしたとしても、

神は私たちに、神を覚え、偽りの神々を求めないよう呼びかけておられます。

1. 唯一真実の神に忠実であり続ける

2. 偽りの神に従ってはいけない

1. 申命記 6:4-9

2. 出エジプト記 20:3-6

詩篇 44:21 神はこれを調べて下さらないでしょうか。彼は心の秘密を知っているからです。

この一節は、神が心の秘密をご存じであり、それを探ってくださることを強調しています。

1. 神は私たちよりも私たちの心をご存知です

2. 私たちの心に現れる神の力

1. エレミヤ 17:9-10 - 心は何よりも欺瞞的で、ひどく邪悪です。誰がそれを知ることができますか。主なるわたしは心を探り、手綱を試み、すべての人にその道に従って、その行いの成果に従って与えることさえする。

2. ヘブライ人への手紙 4:12 - 神の言葉は素早く、力強く、どんな両刃の剣よりも鋭く、魂と霊、関節と骨髄を引き裂くまで突き刺し、心の思いや意図。

詩篇 44:22 そうです、私たちはあなたのために、一日中殺されています。私たちは屠殺される羊として数えられています。

私たちは弱い立場にあり、神が私たちを守ってくれる唯一の存在です。

1: たとえ自分が弱く弱いと感じるときでも、私たちは神の力と保護を信頼しなければなりません。

2: 神の忠実な愛と保護は、恐怖と迫害の時に私たちを支えてくれます。

1: 詩篇 91:2 - 「主について言います。彼は私の避け所であり、私の砦です。私の神よ、私は彼に信頼します。」

2: イザヤ書 40:11 「彼は羊飼いのように群れを養い、腕で小羊を集め、胸に抱き、子連れの者たちを優しく導く。」

詩篇 44:23 目覚めなさい、主よ、なぜ眠っているのですか。立ち上がって、私たちを永遠に見捨てないでください。

詩編作者は神に目を覚まして彼らを永遠に見捨てないでほしいと求めています。

1. 逆境における神の忠実さ

2. 粘り強く祈る力

1. イザヤ書 40:28-31 - 主は疲れた者に力を与えられる

2. ヤコブ 5:13-18 - 祈りの力と熱烈な信仰

詩篇 44:24 なぜあなたは顔を隠し、私たちの苦しみと抑圧を忘れるのですか。

この箇所は、なぜ神は顔を隠し、ご自分の民に与えられた苦しみと抑圧を忘れようとするのかを尋ねています。

1. 困難な時代における信仰の力: 希望を生かし続ける方法

2. 苦しみのただ中にある神の臨在：弱さの中に強さを見つける

1. イザヤ書 40:29 - 神は気弱な者に力を与えます。そして力のない者たちには力を増し加えられる。

2. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

詩篇 44:25 私たちの魂はちりにひれ伏し、私たちの腹は地に裂けます。

私たちの魂は人生の苦闘にひれ伏し、直面する試練には謙虚になります。

1: 私たちは謙虚になって人生の葛藤を受け入れ、自分ではコントロールできないことを受け入れなければなりません。

2: 私たちは神を信頼し、試練を乗り越えてくださる神に頼らなければなりません。

1: ピリピ 4:13 - 「私を強めてくださる方によって、私は何でもできるのです。」

2: 詩篇 55:22 - 「あなたの重荷を主に委ねなさい。そうすれば主はあなたを支えてくださる。主は義人が動かされることを決して許されない。」

詩篇 44:26 私たちの助けのために立ち上がって、あなたの憐れみのために私たちを救い出してください。

詩編作者は神が救いと憐れみの唯一の源であるため、立ち上がって彼らを助けるよう神に求めています。

1. 神は私たちを救ってくれる唯一の源です

2. 詩編作者は憐れみを求めて叫ぶ

1. イザヤ書 41:13 - 「あなたの神、主であるわたしがあなたの右の手を握っているからです。あなたに言うのはこのわたしです、『恐れるな、わたしがあなたを助ける』。

2. コロサイ 1:13-14 - 「神は私たちを闇の領域から救い出し、愛する御子の王国に移してくださいました。その御子によって私たちは救い、罪の赦しを得ます。」

詩篇 45 篇は、王室の結婚式を祝い、王の徳を讃える王室詩篇です。王は神の力、美しさ、正義の象徴として描かれています。

第 1 段落: 詩編作者は王に賛美の言葉を送り、その威厳ある姿と神の祝福を認めています。彼らは王の勝利した統治について語り、正義の代理人として王を讃えます。詩編作者は王の衣服、戦車、武器について描写し、王の素晴らしさを強調しています（詩編 45:1-9）。

第 2 段落: 詩編作者は、王に同行する女王または王女に焦点を移します。彼らは彼女の美しさを描写し、同様に彼女を称賛します。詩編作者は彼女に、かつての民を忘れて王に従うよう勧めています。この詩篇は、すべての国々が王夫妻の前に頭を下げるよう勧めて終わります（詩篇 45:10-17）。

要約すれば、

詩篇45篇のプレゼント

ロイヤルウェディングのお祝い、

そして王の美徳の高揚、

王族を通して現れる神の力を強調します。

王の統治を称賛しながら、王に与えられた荘厳な姿と神の祝福を称賛することによって得られる称賛を強調し、

そして、女王の美しさと服従を描写することによって達成された承認を強調し、すべての国に女王の権威を認めるよう奨励しました。

王族を神の力の代表者として認めることに関して示された神学的考察に言及しながら、王族の素晴らしさを祝い、普遍的な尊敬を呼びかける。

詩篇 45:1 私の心は良いことを考えています。私は王に触れたことについて話します。私の舌は、すぐに物を書く人のペンです。

詩編作者の心は、王とその準備ができたペンについて語ります。

1. 言葉の力: 私たちのスピーチは私たちの心をどのように反映するか

2. 声を上げる: 神を敬うために声を使う

1. ヤコブ 3:5-10

2. 箴言 18:21

詩篇 45:2 あなたは人の子らよりも美しいです。恵みがあなたのくちびるに注がれています。それゆえ、神はとこしえにあなたを祝福してくださいます。

神は人間よりも美しく、私たちに恵みを与えてくださいました。

1: 神の美しさは私たちの美しさよりも大きく、神は私たちに恵みを与えてくださいました。

2: 神の恵みは私たちにとって感謝すべき祝福です。

1: エペソ人への手紙 2:8-9 - あなたがたは恵みによって信仰によって救われたからです。そして、これはあなた自身の行いではありません。それは神の賜物であり、誰も誇ることができないように、行いの結果ではありません。

2: ローマ 5:8 - しかし、私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死んでくださったことによって、神は私たちに対する愛を示してくださいました。

詩篇 45:3 汝の栄光と威厳をもって、おお最も力ある者よ、汝の剣を汝の腿に担ぎなさい。

詩篇 45 篇のこの節は、信者たちが自分の力と名誉を使って神の栄光を追い求めるよう勧めています。

1.「主にある強さ：神の栄光を追い求める力を見つける」

2.「神の威厳 御名の輝きを取り戻す」

1. エペソ人への手紙 6:13-17 - 「ですから、神の武具をすべて身に着けなさい。そうすれば、あなたは災いの日に耐えることができ、すべてを成し遂げて、しっかりと立つことができます。」

2. イザヤ書 40:28-31 - 「あなたは知らなかったのですか。聞いたことがありませんか。主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は気を失うことも、疲れることもありません。彼の理解力は探ることができません。」

詩篇 45:4 そして、真実と柔和と正義のゆえに、あなたの威厳の中で繁栄を遂げてください。そしてあなたの右手はあなたに恐ろしいことを教えるでしょう。

神の威厳に乗り、真理、柔和、義の中に自分の力を見出してください。

1. 義の強さ：神の約束を信頼する

2. 威厳に乗って：真実と柔和さの中に強さを見つける

1. エペソ人への手紙 6:10-20 - 神の武具を着る

2. ピリピ人への手紙 4:13 - 私たちの内にあるキリストの力

詩篇 45:5 あなたの矢は王の敵の心に鋭く刺さります。そうすれば人々はあなたの下に倒れます。

神の力は非常に強いので、王やその敵の心さえも貫くことができます。

1: 神の力はどんな王や敵よりも偉大です。

2: 神の力の影響を受けない人は誰もいません。

1: ローマ人への手紙 8:38-39 - 死も生も、天使も支配者も、現在のものも将来も、力も、高さも深さも、その他すべての被造物においては、決して不可能であると私は確信しています。それは、私たちの主キリスト・イエスにおける神の愛から私たちを引き離すためです。

2: イザヤ書 40:29 - 神は気弱な者に力を与え、力のない者に力を増し加えます。

詩篇 45:6 神よ、あなたの王座は永遠に永遠にあります。あなたの王国の王笏は正しい王笏です。

この箇所は神の永遠の統治と神の国の義について語ります。

1. 神は永遠であり、神の王国は義である

2. 神の永遠の統治を喜ぶ

1. イザヤ 9:7 - ダビデの王座とその王国の上に、ダビデの政府と平和の増大に終わりはなく、それを確立し、正義と正義をもってこれを維持していくために、これからも永遠にでもあります。

2. ヘブライ人への手紙 1:8 - しかし、御子について彼はこう言います、「神よ、あなたの王座は永遠に永遠にあります。正しさの笏はあなたの王国の笏です。」

詩篇 45:7 あなたは義を愛し、悪を最も憎んでいます。それゆえ、あなたの神である神は、あなたの同胞よりも喜びの油をあなたに注いでくださいました。

神が詩篇作者に油を注いだのは、詩篇作者が義を愛し、悪を憎んでいるためです。

1. 愛と憎しみの力 - これらの感情を神の目的のためにどのように導くか

2. 油注ぎの祝福 - 神の恵みと喜びを経験する

1. マタイ 22:37-40 - 心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。

2. ローマ 12:9 - 愛は本物であってください。悪を憎み、善を堅持する

詩篇 45:8 あなたの衣はみな、象牙の宮殿から出たミルラ、アロエ、カッシアの香りがして、あなたを喜ばせました。

詩編作者は神を賛美し、神の衣はミルラ、アロエ、カッシアの香りであり、喜びと喜びをもたらす象牙の宮殿のようであると描写しています。

1. 神に仕える喜び: 神に仕えることがどのように私たちに喜びと喜びをもたらすか

2. 神聖の香り：神の聖性の香りをまとう

1. イザヤ書 61:10 - 私は主にあって大いに喜びます。私の魂は私の神にあって喜ぶでしょう。神は私に救いの衣を着せてくださったからです。彼は私を正義の衣で覆ってくれました。

2. コロサイ 3:12-14 - ですから、神に選ばれた者として、聖く愛される同情心、優しさ、謙虚さ、柔和、忍耐を身につけて、互いに忍び合い、もし誰かが他の人に対して不満を持っているなら、許しましょう。お互い;主があなたを赦してくださったように、あなたも赦さなければなりません。そして何よりも、これらは愛を身に着けており、それがすべてを完璧な調和で結びつけます。

詩篇 45:9 あなたの名誉ある女性の中には王の娘も含まれていました。あなたの右手にはオフィルの黄金の女王が立っていたのです。

オフィルの女王は王の名誉ある女性の一人であり、王の右手に立っていました。

1. 王族としての奉仕の栄誉

2. 女性の尊厳

1. テモテ第一 2:9-10 - 同様に、私は女性たちにも、編んだ髪や金、真珠、あるいは高価な衣服ではなく、慎み深く控えめに、適切な衣服で身を飾ることを望んでいます。敬虔さを主張する女性たち。

2. 箴言 31:10-12 - 優秀な妻を誰が見つけることができるでしょうか。彼女の価値は宝石をはるかに超えているからです。彼女の夫の心は彼女を信頼しており、彼には利益が不足することはありません。彼女は生涯を通して、彼に悪事を行うのではなく善を行う。

詩篇 45:10 娘よ、聞け、よく考え、耳を傾けなさい。あなた自身の民やあなたの父親の家も忘れてください。

1: 人生において神を第一に考え、家族や古いやり方のことは忘れてください。

2: 神と神の言葉に信頼を置き、この世のことを捨てましょう。

1: マタイ 6:33 - しかし、まず神の王国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべてあなたにも与えられるでしょう。

2: コロサイ 3:2 - 地上のことではなく、天のことに心を留めてください。

詩篇 45:11 王はあなたの美しさを大いに望むでしょう。彼はあなたの主だからです。そしてあなたは彼を崇拝します。

王が美を求めるのは、彼が主であり崇拝されるべきだからである。

1. 美しさのすべてにおいて神を崇拝する

2. 神を敬うために美を培う

1. ペテロ第一 3:3-4 - あなたの装飾は、髪を編んだり、金の装飾品を身に着けたり、着ている衣服の外側にあるのではなく、不朽の美しさを持つ隠れた心の人となりなさい。穏やかで静かな精神、それは神の目から見て非常に貴重なものです。

2. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟たち、神の憐れみによって、私はあなたたちにお願いします。あなたたちの体を、神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとしてささげること、それがあなたたちの霊的な礼拝です。この世に順応するのではなく、心を一新することによって変えられなさい。そうすれば、何が神の御心なのか、何が善で、受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようになります。

詩篇 45:12 そしてツロの娘は贈り物を持ってそこに来るでしょう。民の中の裕福な人々さえもあなたの好意を懇願するでしょう。

ツロの人々が主に贈り物をしに来ますし、富裕層さえも主の好意を求めるでしょう。

1. 神の恵みは、富や地位に関係なく、すべての人に与えられます。

2. 寛大さと謙虚さは、主の忠実な追随者に不可欠な特質です。

1. マタイ 5:5 - 「柔和な人々は幸いです。彼らは地を受け継ぐからです。」

2. ローマ人への手紙 12:16 - 「互いに調和して暮らしなさい。高ぶることなく、立場の低い人々と喜んで交わりなさい。うぬぼれてはなりません。」

詩篇 45:13 王の娘は内面がすべて輝かしく、その衣服は錬金でできています。

王の娘はその美しさと身に着けている金の衣装で称賛されています。

1. 王の娘の美しさ: 飾られることの大切さ

2. 王の娘: 内面と外面の美しさのモデル

1. イザヤ書 61:10 - 「私は主にあって大いに喜びます。私の魂は私の神にあって喜びます。主は私に救いの衣を着せ、義の衣を私に着せてくださったからです…」

2. 箴言 31:22 - 「彼女は自分でベッドカバーを作り、彼女の服は上質な亜麻布と紫色です。」

詩篇 45:14 彼女は裁縫の着物を着て王のもとに連れて行かれ、彼女に従う仲間の処女たちはあなたのところに連れてこられるであろう。

処女たちは美しい衣装を着て王のもとに連れて行かれます。

1: 王の目に映る神の民の美しさ。

2: 良い時も悪い時も王に忠実であることの大切さ。

1: イザヤ書 61:10 わたしは主にあって大いに喜びます。私の魂は私の神にあって喜ぶでしょう。神は私に救いの衣を着せてくださったからです。彼は私を正義の衣で覆ってくれました。

2: 黙示録 19:7 私たちは喜び、喜び、小羊に栄光を帰しましょう。小羊の結婚が到来し、彼の花嫁が準備を整えたからです。

詩篇 45:15 彼らは喜んで連れて来られ、王の宮殿に入るであろう。

人々は喜びと祝賀とともに王の宮殿に連れて行かれます。

1. 王の御前で喜びなさい - 詩篇 45:15

2. 喜んで王の宮殿に入る - 詩篇 45:15

1. 詩篇 45:15 - 喜びと喜びとともに、彼らは連れて来られ、王の宮殿に入るでしょう。

2. ヘブライ 12:22-24 - しかし、あなたがたはシオンの山、生ける神の都、天のエルサレム、無数の天使の一団、天に登録された長子の総会と教会に来ました。 、すべての裁判官である神に、完全にされた正義の人の霊に、新しい契約の仲介者であるイエスに、そしてアベルの血よりも良いことを語る振りかけの血に。

詩篇 45:16 あなたの父親の代わりにあなたの子供たちがなり、あなたは彼らを全地で君主とすることができます。

イスラエルの子らに対する神の約束は、神の息子の備えによって果たされ、その子を通してイスラエルの子らは多くの子供たちの祝福と王家の相続物を与えられることになる。

1. 神の約束の実現: 子供たちを通して祝福する

2. 神の継承：王子と王女の創造

1. エペソ人への手紙 1:11-14 - 私たちは、御意志の勧告に従ってすべてのことを行われる方の目的に従ってあらかじめ定められているので、この方において相続財産を獲得しました。

2. ガラテヤ 3:13-14 - キリストは、私たちの呪いとなることによって、律法の呪いから私たちを救い出してくださいました。「木に吊るされた者は皆呪われている。それは、キリスト・イエスにあってアブラハムの祝福がもたらされるためである」と書かれているからです。それは私たちが信仰を通して約束の御霊を受けるためです。

詩篇 45:17 わたしはあなたの御名を世々に覚えさせます。それゆえ、民は世々限りなくあなたを讃えます。

神の名は永遠に記憶され、神の民は永遠に神を賛美するでしょう。

1. 神の永遠の臨在: 神の民の終わりのない賛美

2. 神の遺産: 何世代にもわたって記憶される

1. 詩篇 145:2-3 - 「わたしは毎日あなたを祝福し、世々限りなくあなたの御名をほめたたえます。主は偉大であり、大いに讃美されるべきです。」

2. イザヤ書 40:8 - 「草は枯れ、花はしぼむ。しかし、私たちの神の言葉は永遠に残る。」

詩篇 46 篇は、神の守りと主権に対する信頼と自信を表す詩篇です。それは、激動の時代の中で神のうちに見出される安全と平和を強調しています。

第 1 段落: 詩編作者は、神は彼らの避け所であり力であり、困難の時に常に存在する助けであると宣言しています。彼らは地球の混乱と大変動を描写していますが、神は揺るぎないままであると断言します。詩篇作者は人々に、努力をやめて神であることを知るよう勧めています（詩篇 46:1-3）。

第 2 段落: 詩編作者は、神がどのように国々に荒廃をもたらしたかを振り返りますが、神はまた、ご自分の選んだ都市に平和をもたらすでしょう。彼らは人々に、戦争を停止させ、すべての国々の間でご自身を高められる主の御業を見るよう勧めています。この詩篇は、「全能の主が私たちと共におられる」という宣言で終わります（詩篇46:4-11）。

要約すれば、

詩篇 46篇のプレゼント

信頼の宣言、

そして神の主権の宣言、

混乱のさなかにある神の中に見出される安心感を強調しています。

世の混乱にもかかわらず神の安定を確認しながら、神を避難所と力の源として認めることによって得られる確信を強調し、

そして、神の権威の認識を求めながら、平和をもたらす神の力を振り返ることによって達成される熟考を強調します。

慰めと保証の源としての神の存在を宣言しながら、人間の問題に対する神の介入を認めることに関して示された神学的考察について言及。

詩篇 46:1 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。

神は、苦難の時に私たちを守ってくださる方です。

1. 神は困難な時の私たちの力です

2. 困難な時に神に拠り所を見つける

1. イザヤ書 41:10 - 恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。

詩篇 46:2 ですから、たとえ地が取り除かれ、山々が海の真ん中に運ばれても、私たちは恐れることはありません。

神は苦難の時にも私たちと共におられるので、恐れる必要はありません。

1.「主は私たちの力です：困難な時に勇気を見つける」

2.「神はいつも私たちと共におられる：困難な時の安心感」

1. ヘブライ 13:5-6 お金への執着から自分の人生を守り、自分が持っているもので満足してください。神はこう言われたからです。私は決してあなたを見捨てません。ですから私たちは自信を持って、「主は私の助け手です」と言います。怖くないよ。

2. イザヤ書 43:1-2 恐れるな、わたしはあなたを救ったからである。私はあなたを名前で呼びました。あなたは私のものです。あなたが水域を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。そして、あなたが川を通過するとき、川はあなたを押し流すことはありません。火の中を歩いても火傷することはありません。炎があなたを燃え上がらせることはありません。

詩篇 46:3 たとえその水がとどろき、騒がしくても、山々はそのうねりで震えます。セラ。

神の臨在の荒れ狂う水と揺れる山々は、畏敬の念と畏敬の念の源です。

1. 礼拝への呼びかけ: 神の臨在の素晴らしさを喜びましょう

2. 恐れるな：嵐の中でも安心感

1. イザヤ書 43:2、「あなたが水の中を通過するとき、わたしはあなたとともにいる。あなたが川を通過するとき、川はあなたを押し流すことはない。」

2. イザヤ書 41:10、「だから恐れるな。わたしはあなたとともにいるから。狼狽することはない。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助けよう。わたしの義の右の手であなたを支える。」

詩篇 46:4 川があり、その流れは神の都、いと高き者の幕屋の聖所を喜ばせるであろう。

詩篇作者は、神の都といと高き者の幕屋に喜びと喜びをもたらす川について描写しています。

1. 神の臨在の喜び: 神の川の流れはどのようにして私たちに喜びをもたらすのか

2. 私たちの喜びの源: 神の都といと高き者の幕屋はどのようにして私たちに喜びを与えてくれるのか

1. イザヤ 12:3 - それゆえ、あなたがたは喜びをもって救いの井戸から水を汲むであろう。

2. 黙示録 22:1-2 - そして彼は、神と小羊の御座から流れ出る、水晶のように透明な、命の水の純粋な川を私に見せてくれました。その通りの真ん中、川の両側に命の木があり、12種類の実を結び、毎月実を結びました。そして、木の葉は人々を癒すためのものでした。国々。

詩篇 46:5 神は彼女の中にいます。彼女は動かされることはないでしょう。神は彼女を助けてくださるでしょう、それは早い段階で正しいことです。

神はいつも私たちとともにいて、困ったときには助けてくださいます。

1.「神は困難な時に助けてくれる」

2.「動かぬ神の存在」

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. ヘブライ人への手紙 13:5b - 「…神は、わたしは決してあなたを離れず、あなたを見捨てないとも言われたからです。

詩篇 46:6 異教徒は激怒し、諸王国は動揺し、その声を発し、地は溶けた。

異教徒は大騒ぎになり、国々は混乱に陥りますが、神は語りかけ、地はそれに応えて震えます。

1. 神はすべてをコントロールしている - 何があっても

2. 神の声の偉大な力

1. 詩篇 46:10 - 「静まって、わたしが神であることを知りなさい。わたしは異教徒の間でも高められ、地でも高められる。」

2. エペソ人への手紙 3:20 - 「さて、私たちの内に働く力に応じて、私たちが求めること、考えることをはるかに豊かになしとげてくださる方に祈ります。」

詩篇 46:7 万軍の主は私たちと共におられます。ヤコブの神は私たちの避け所です。セラ。

神は私たちとともにおられ、私たちの避け所です。

1. 神は私たちの避難所であり、力です

2. 神の守りを信頼する

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 詩篇 27:1 - 「主は私の光であり、私の救いです。私は誰を恐れるべきでしょうか。主は私の命の砦です。私は誰を恐れるべきでしょうか。」

詩篇 46:8 さあ、見よ、主の御業を、主は地にどれほどの荒廃をもたらしたのか。

主が地上にもたらした荒廃については、主の業が認められ賞賛されるべきである。

1. 主の威厳: 私たちの生活における主の力を認める

2. 主の荒廃: 裁きにおける主の目的を理解する

1. イザヤ書 40:28-31 - あなたは知らなかったのですか？聞いたことはありませんか？主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は気を失ったり、疲れたりすることはありません。彼の理解は探ることができない。彼は気弱な者に力を与え、力のない者に力を与えます。

2. ハバクク 3:17-19 - いちじくの木に花が咲かず、ぶどうの木に実がならないとしても、オリーブの作物は不作となり、畑は食物をもたらさず、群れは囲いから切り離され、群れは存在しません。屋台の中で、それでも私は主にあって喜びます。私は私の救いの神を喜びます。

詩篇 46:9 神は地の果てまで戦争をやめさせます。彼は弓を折り、槍を粉々に切ります。彼は戦車を火で焼きました。

神は破壊兵器を破壊し、戦車を燃やすことによって世界に平和をもたらします。

1. 神は平和の君である - イザヤ書 9:6

2. 主への信仰を置く - 箴言 3:5-6

1. イザヤ書 2:4 - 彼は国々の間で裁き、多くの民を叱責するでしょう。そして彼らは剣を打ち砕いて鋤に、槍を打ち砕いて剪定鉤にします。国家は国家に対して剣を上げてはならず、戦争も学ばないでしょう。もっと。

2. ピリピ 4:6-7 - 無駄に気をつけなさい。しかし、何事においても、感謝を込めて祈りと願いを捧げることによって、あなたの願いを神に知らせてください。そして、人知を超えた神の平和が、キリスト・イエスを通してあなたの心と思いを保つでしょう。

詩篇 46:10 静まって、わたしが神であることを知りなさい。わたしは異教徒の間でも高められ、地でも高められる。

この聖句は、私たちが静まって神の力と威厳を認識するよう勧めています。

1.「静寂の力：神の主権を認識する」

2. 「静まって知りなさい：神の昇栄への信仰への呼びかけ」

1. イザヤ書 40:28-31

2. 詩篇 29:2-4

詩篇 46:11 万軍の主は私たちとともにおられます。ヤコブの神は私たちの避け所です。セラ。

主は私たちとともにいて、私たちを守り、避難所を与えてくださいます。

1: 神は私たちの避け所であり力であり、いつも私たちとともにおられます。

2: 困ったとき、私たちは救いと慰めを求めて主に頼ることができます。

1: 詩篇 46:1-3、「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。ですから、たとえ地が崩れても、山が海の中心に移されても、その水がたとえ移されても、私たちは恐れることはありません」轟音と泡が立ち上るが、山々はその膨らみに震える。」

2: イザヤ書 41:10、「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

詩篇 47 篇は、すべての国々を治める最高の支配者としての神を賛美し、称賛する詩篇です。それは喜びに満ちた礼拝を呼びかけ、神の主権と権威を認めます。

第 1 段落: 詩編作者はすべての人々に、全地を支配する偉大な王である神に手をたたき、叫び、賛美を歌うよう勧めています。彼らは、イエスが諸国民をその足下に従わせ、ヤコブの相続地を選択したと描写しています。詩篇作者は、神が勝利の叫びとともに昇天されたことを強調しています（詩篇 47:1-5）。

第 2 段落: 詩編作者は神をすべての国々の支配者として称賛し続けています。彼らは神の統治を強調し、楽器を使って賛美を求めます。この詩編は、神が地上の王たちの間で尊敬されていることを認めて終わります（詩編 47:6-9）。

要約すれば、

詩篇47篇のプレゼント

喜びに満ちた礼拝への呼びかけ、

そして神の主権の高揚、

すべての国に対する神の統治を強調しています。

神の権威を認めながら、さまざまな手段を通じて人々に賛美と喜びを表現するように勧めることによって達成される祝賀を強調し、

そして、支配者たちの間での神の尊敬を確認しながら、地上の王国に対する神の支配を説明することによって達成された認識を強調しました。

普遍的な崇拝を呼び掛けながら、神の王権の認識に関して示された神学的考察に言及し、特定の相続財産の神の選択を強調しています。

詩篇 47:1 おお、すべての民よ、手をたたきなさい。勝利の声で神に叫びなさい。

詩編作者はすべての人に、手をたたいて勝利の声を上げて神に向かって叫ぶよう勧めています。

1. 手をたたいて神に叫ぶ：主の救いを喜ぶ

2. 賛美への呼びかけ: 神の善意を受け入れる

1. ピリピ 4:4-8 - いつも主にあって喜びなさい。もう一度言います、喜んでください！

2. イザヤ書 12:2-6 - 見よ、神は私の救いです。私は信頼します、そして恐れません。主なる神は私の力であり、私の歌であり、私の救いとなってくださったからです。

詩篇 47:2 いと高き主は恐ろしい。彼は全地を治める偉大な王です。

詩篇 47 篇では、全地を支配する強力な王として神を賛美しています。

1. 神を至高の王として認める

2. 神の恐るべき威厳

1. イザヤ書 6:1-3

2. 黙示録 4:8-11

詩篇 47:3 神は私たちの配下にある民と、私たちの足元にある国々を従わせます。

詩篇のこの一節は、神が私たちの下にある人々や国々を征服するお方であると描写しています。

1. 圧制者を倒す神の力

2. 神が私たちの救出者であることを知る

1. マタイ 28:18-20 - そして、イエスが来て彼らに言われた、「天と地におけるすべての権威がわたしに与えられた。」それゆえ、行って、すべての国の弟子を作り、彼らに父と子と聖霊の名によって洗礼を授け、わたしがあなたに命じたことをすべて守るように教えなさい。そして見よ、わたしは世の終わりまで、いつもあなたとともにいる。

2. イザヤ 11:4 - しかし、彼は義をもって貧しい人々を裁き、地の柔和な人々のために公平をもって決定します。そして彼は口の杖で地を打ち、唇の息で悪人を殺すであろう。

詩篇 47:4 彼は私たちの相続財産、つまり彼が愛したヤコブの卓越性を私たちに選ばれるでしょう。セラ。

神は私たちの相続財産を選ばれ、それは神が愛するヤコブの優秀さです。

1. 相続物の選択: 神の祝福を受ける方法

2. ヤコブの優秀さ: 神の愛の中で成長する

1. 詩篇 103:2-5 主を祝福してください、おおわが魂よ、そしてその恩恵をすべて忘れないでください、主はあなたの咎をすべて赦し、あなたのすべての病気を癒し、あなたの命を穴から救い出し、堅実な愛と王冠をあなたに与えてくださいます。慈悲。

2. ローマ人への手紙 8:17 もし子供であれば、神の相続人であり、キリストとの仲間の相続人です。ただし、私たちもキリストと共に栄光を受けるために、キリストと共に苦しみます。

詩篇 47:5 神は叫びとともに昇り、主はラッパの音とともに登られる。

神は大声で叫び、主はラッパの音とともに昇られました。

1. シャウト・フォー・ジョイ：高揚する神の臨在

2. ラッパの音：神の救いを喜ぶ

1. ゼパニヤ 3:14-17 - 神の臨在と救いを喜びなさい

2. イザヤ書 12:2-6 - 喜びを叫び、神の御名を賛美しなさい

詩篇 47:6 神に賛美を歌え、賛美を歌え、私たちの王に賛美を歌え、賛美を歌え。

この聖句は、神を私たちの王として認めて神に賛美を歌うよう私たちを励ましています。

1. 逆境の中で神を賛美する

2. 万王の中の王

1. ローマ人への手紙 15:9-11 - そして異邦人が神の憐れみを讃えるためです。 「このために、私は異邦人の中であなたに告白し、あなたの御名を歌います」と書かれているとおりです。そして再び彼は言います、「異邦人よ、民とともに喜びなさい。」そしてもう一度、すべての異邦人よ、主を讃美しましょう。そして、あなたがた全員よ、彼を讃えなさい。

2. 詩篇 66:1-4 - すべての地よ、神に向かって喜びの声をあげよ。神の御名を讃え歌え。神の賛美を輝かしいものとせよ。神に言いなさい、あなたの作品はなんとひどいことでしょう！あなたの力の偉大さによって、あなたの敵はあなたに服従するでしょう。全地があなたを崇拝し、あなたに向かって歌うでしょう。彼らはあなたの名を歌うでしょう。セラ。

詩篇 47:7 神は全地の王だから、あなたがたは理解をもって賛美を歌いなさい。

この一節は神の力と栄光を強調し、神は全地の王であり、理解を持って称賛されるべきであると宣言しています。

1.「全地の王：理解のある礼拝」

2.「神の王権を認識する: 礼拝への呼びかけ」

1. イザヤ書 6:3 - 「そして、ある人は他の人に呼びかけて言った。「聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな、万軍の主。全地は彼の栄光で満たされます。」

2. 詩篇 33:1 - 「義人よ、主にあって喜び叫べ。正しい者には賛美がふさわしい。」

詩篇 47:8 神は異教徒を統治し、神聖な御座に座しておられます。

神は主権者であり、神聖な場所に座しておられます。

1. 神の主権とそれが私たちの生活に与える影響

2. 神の聖さと私たちの対応

1. イザヤ書 6:1-3

2. 黙示録 4:2-11

詩篇 47:9 民の君主たちは、アブラハムの神の民も含めて集まっている。地の盾は神のものであるからである。神は大いに高められているからである。

神の民は君主たちに率いられて集まり、大いに高められた神を賛美しました。

1. 団結の力: 団結することでどのように信仰が強化されるか

2. 神の高揚: 神を賛美することでどのように私たちが神に近づくのか

1. 詩篇 34:3 - おお、私とともに主をあがめ、一緒に主の御名を讃えましょう。

2. ガラテヤ 6:9-10 - 善行に疲れないようにしましょう。気を失わなければ、しかるべき季節が来れば刈り取ることができるからです。したがって、私たちには機会があるので、すべての人、特に信仰の家族に属する人たちに善を行ないましょう。

詩篇 48 篇はエルサレムの偉大さを称賛し、その安全と城壁内の神の臨在を強調する詩篇です。この都市は神の忠実さと保護の象徴として称えられています。

第 1 段落: 詩編作者はエルサレムの偉大さを称賛し、美しく高貴であると描写しています。それらは、神が都市の城塞や要塞においてどのようにしてご自身を知らせてきたかを強調しています。詩編作者は、王たちが集まったが、見たものに驚き、神の保護を認めた様子を語ります（詩編 48:1-7）。

第 2 段落: 詩編作者は神の変わらぬ愛を振り返り、神殿における神の忠実さを黙想します。彼らは人々に、ザイオンの周囲を歩き回り、その城壁を観察し、その素晴らしさを後世に伝えることを奨励しています。この詩篇は、「この神は永遠に私たちの神である」（詩篇 48:8-14）という断言で終わります。

要約すれば、

詩篇 48篇 プレゼント

エルサレムの偉大さを祝うため、

そして神の臨在を認めること、

神の忠実さと保護を強調します。

エルサレムを美しく高貴な都市として賞賛しつつ、その要塞における神の現れを認めることによって得られる称賛を強調し、

そして、神殿内で神の愛と忠実さを熟考することによって達成される反省を強調し、その重要性を将来の世代に理解するよう促します。

エルサレムに対する神の所有権を認める一方で、神としてのエルサレムへの永遠の忠誠を確認することに関して示された神学的考察について言及。

詩篇 48:1 主は偉大であり、私たちの神の都、その聖なる山で大いに讃美されるべきである。

主は聖都で大いに讃美されます。

1. 神は私たちの最高の賛美に値するお方です

2. 主は聖都で高められる

1. 黙示録 21:2-3 - 私は、聖なる都、新しいエルサレムが、夫のために飾られた花嫁のように準備されて、神のもとから天から下りてくるのを見ました。

2. イザヤ書 2:2-3 - 末日には、主の家の山が山々の頂上に建てられ、丘の上に高くそびえ立つであろう。そしてすべての国々がそこに流れ込むであろう。

詩篇 48:2 状況としては美しく、全地の喜びは、北の側にあるシオンの山、偉大な王の都市です。

シオン山は美しくて楽しい場所であり、偉大な王の都市です。

1: 神の栄光は喜びと美しさの場所であるシオンの山に見られます。

2: 私たちは偉大な王の都市、シオンの山で喜びを見つけることができます。

1: イザヤ書 24:23 - そのとき、月は当惑し、太陽は恥じ入る。万軍の主がシオンの山とエルサレム、そして古代人の前で栄光に君臨するからである。

2: 歴代誌第二 5:14 ー祭司たちは雲のために立って奉仕することができなかった。主の栄光が神の家に満ちていたからである。

詩篇 48:3 神は彼女の宮殿を避難所として知られています。

神は、神の民の宮殿における避難所と保護の源としてよく知られており、尊敬されています。

1.「困った時の避難所」

2.「神の民の保護」

1. イザヤ書 25:4 - 「あなたは無力な人々の守りであり、苦境にある貧しい人々の守りであり、嵐からの避難所であり、暑さからの日陰です。無慈悲な者の息吹は暴風雨のようなものだからです」壁に向かって。

2. 詩篇 46:1 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に今もいる助けです。」

詩篇 48:4 見よ、王たちが集まって、一緒に通り過ぎたからである。

地上の王たちは団結して集まりました。

1. 団結の力 共通の利益のために協力する方法。

2. コミュニティの強さ 成功のためのコラボレーションの重要性。

1. 伝道の書 4:9-12 二人のほうが一人よりも優れています。なぜなら、労働の見返りが大きいからです。

2. エペソ 4:1-3 平和のきずなを通して御霊の一致を保つためにあらゆる努力をしてください。

詩篇 48:5 彼らはそれを見て驚いた。彼らは困って、急いで立ち去った。

人々は神の偉大さを見て驚き、困惑し、恐怖のあまり逃げ出した。

1. 主への畏れ: 聖書における畏怖の力

2. 神を畏れることを学ぶ：神の聖さの中に慰めを見出す

1. イザヤ書 6:1-5

2. ヨブ記 42:5-6

詩篇 48:6 そこで彼らは恐怖に支配され、まるで産婦のような苦痛に襲われた。

シオンの人々は恐怖と苦しみでいっぱいでした。

1. 痛みや恐怖の時にも神は私たちと共におられます。

2. どんなに厳しい状況であっても、私たちは主を信頼しなければなりません。

1. イザヤ書 43:2 「あなたが水の中を通るとき、わたしはあなたとともにいる。そして川を通るとき、水はあなたを圧倒しない。あなたが火の中を歩くとき、あなたは焼かれることはなく、炎があなたを焼き尽くすことはない。 」

2. 詩篇 34:4 「私は主を求めました、そして主は私に答えて、すべての恐れから私を救い出してくださいました。」

詩篇 48:7 あなたは東風でタルシシュの船を打ち砕きます。

神は東風を利用してタルシシュの船を壊しました。

1. 変化の風: 神は予期せぬ出来事を利用して私たちの生活を変える方法

2. 反対を克服する: 逆境を乗り越えるために神はどのように助けてくださるか

1. 詩篇 48:7 - 「あなたは東風でタルシシュの船を打ち砕きます。」

2. イザヤ書 43:2 - 「あなたが水の中を通るとき、わたしはあなたとともにいます。そして川を通って、川はあなたに氾濫しません。あなたが火の中を歩くとき、あなたは焼かれません。炎も燃え上がりません。」あなたの上に。」

詩篇 48:8 わたしたちが聞いたように、万軍の主の都、わたしたちの神の都で見たのです。神はそれをとこしえに確立してくださいます。セラ。

万軍の主の都は神によって建てられ、永遠に残ります。

1. 神の永遠の約束

2. 神の永遠の契約

1. イザヤ書 40:8 - 草は枯れ、花はしぼむ。しかし、私たちの神の言葉は永遠に立つ。

2. マタイ 24:35 - 天と地は過ぎ去りますが、私の言葉は過ぎ去りません。

詩篇 48:9 神よ、私たちはあなたの神殿の真ん中であなたの慈しみを思いました。

人々は神殿の真ん中で神の愛ある優しさに思いを馳せています。

1. 神の愛はどこにでもある: 詩篇 48:9 の A

2. 神殿で神の慈しみを体験する

1. 詩篇 145:17 主はそのすべての道において義であり、そのすべての業において愛に満ちた方です。

2. ヨハネ第一 4:16 こうして私たちは、神の私たちに対する愛を知り、信じるようになりました。神は愛であり、愛の中に留まる者は誰でも神の中に留まり、神も彼の中に留まります。

詩篇 48:10 神よ、あなたの御名に従い、あなたの賛美は地の果てまであります。あなたの右の手は義に満ちています。

神の名は神の義によって世界の隅々まで讃美されます。

1: 神の義は私たちすべてにとって賛美の源です。

2: 私たちは神に力と義を求めることができます。

1: 詩篇 103:6-7 - 主はすべての抑圧されている人々のために義と正義を行われます。

2: イザヤ書 61:8 - 主であるわたしは正義を愛します。私は強盗や不正行為が大嫌いです。わたしは忠実に彼らに報いを与え、彼らと永遠の契約を結ぶ。

詩篇 48:11 あなたの裁きのゆえに、シオンの山が喜び、ユダの娘たちが喜びますように。

シオンの山とユダの娘たちは神の裁きのゆえに喜ぶべきである。

1. 神の裁き: 喜びへの道

2. 神の義を喜ぶ

1. マタイ 5:6 - 「義に飢え渇く人々は幸いです。彼らは満たされるからです。」

2. イザヤ書 55:8-9 - 「私の思いはあなたの思いではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われる。天が地より高いように、私の道はあなたの道や私の考えよりも高いからである」あなたの考えよりも。」

詩篇 48:12 シオンの周りを歩き、彼女の周りを回って、その塔に告げてください。

詩篇 48 篇は、読者にシオンを旅してその素晴らしさを伝えるよう勧めています。

1.「シオンの驚異: 神の聖都のツアー」

2.「シオンへの招待状：神の愛のメッセージを伝える」

1. 詩篇 48:12

2. イザヤ書 2:2-3 「終わりの日には、主の家の山が山々の頂に建ち、丘の上に高くそびえ、すべての国々が流れ出るであろう」すると多くの人が行って言うだろう、「さあ、主の山、ヤコブの神の家に上ろう。そうすれば主は私たちに彼の道を教えてくれるだろう。そして私たちは主の道を歩むだろう」道：律法はシオンから出て、主の言葉はエルサレムから出るからである。」

詩篇 48:13 あなたがたは彼女の防波堤によく印を付け、彼女の宮殿を考えなさい。それを次の世代に伝えられるように。

この聖句は、私たちに対する神の守りの強さに注目して思い出し、それを将来の世代に分かち合うよう勧めています。

1. 神の守りの強さを思い出す

2. 神の祝福を将来の世代に伝える

1. イザヤ書 25:4 - あなたは貧しい人々の強さ、苦境にある貧しい人々の強さ、恐ろしい者たちの突風が嵐のように襲うとき、嵐からの避難所、暑さからの影だったからです。壁。

2. 詩篇 18:2 - 主は私の岩、私の要塞、そして私の救出者です。私の神、私の強さ、私は誰を信頼します。私のバックラー、私の救いの角、そして私の高い塔。

詩篇 48:14 この神は世々限りなく私たちの神であり、死に至るまで私たちの導き手となってくださるのです。

この詩篇は、神が死を通しても私たちとともにおられ、永遠に私たちを導いてくださることを思い出させます。

1. 神の変わらぬ愛 - 神は私たちの生涯を通して、たとえ死んでも私たちと共におられるのです。

2. 永遠のガイド - 神がどのように私たちを導き、決して私たちの側を離れないのか。

1. 詩篇 23:4 - 「たとえ最も暗い谷を歩いても、私は悪を恐れません。あなたが私と一緒にいるからです。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めます。」

2. ローマ人への手紙 8:38-39 - 「死も命も、天使も支配者も、現在のものも将来も、力も、高さも深さも、その他すべての被造物においては、何も存在しないと私は確信しています。私たちの主キリスト・イエスにおける神の愛から私たちを引き離すことができるのです。」

詩篇 49 篇は、死という普遍的な現実と、富や地上の所有物の儚い性質をテーマにした詩篇です。それは人生の真の価値についての知恵と視点を提供し、物質的な富ではなく神への信頼を奨励します。

第 1 段落: 詩編作者は、富める者も貧しい者も、すべての人々に彼らの知恵の言葉に耳を傾けるよう呼びかけることから始めます。彼らは賢明に話し、世代から世代へと受け継がれてきた洞察を分かち合うと主張します（詩篇 49:1-4）。

第 2 段落: 詩編作者は、富を信頼したり、自分の富を信頼したりすることの無益を認めています。彼らは、どんなに富があっても人の命を償ったり、永遠の運命を確保したりすることはできないと強調しています。詩編作者は、最も裕福な人であっても、最終的には他の人々と同じように死ぬことを観察しています（詩編 49:5-12）。

第 3 段落: 詩編作者は、自分の富を信頼する人々の運命と、神を信頼する人々の運命を対比しています。彼らは、神が彼らの魂を死の力から救い出してくださる一方、富裕層は最終的には何の富も持ち帰らずに滅びると断言します(詩篇49:13-20)。

要約すれば、

詩篇 49篇 プレゼント

富の一時的な性質についての考察、

そして神の救いへの信頼への呼びかけ、

人生の真の価値に関する知恵を強調します。

永遠の運命を確保することができないことを認識しながら、物質的な所有物を信頼することについての賢明な洞察を提供することによって達成される指導を強調し、

そして、富に依存する人々の運命と神に信頼を置く人々の運命を比較することによって達成されるコントラストを強調します。

死からの神の救いの認識に関して示された神学的考察に言及しながら、物質的な所有物ではなく神への依存を求めるものとして、世の富のはかない性質を強調しています。

詩篇 49:1 民よ、これを聞きなさい。世界の住人よ、耳を傾けてください。

この一節は、すべての人に耳を傾け、注意を払うよう呼びかけています。

1: 私たちは皆、主の御言葉に耳を傾け、心に留めるよう招かれています。

2: 世界のすべての住民は神の言葉を聞くよう招かれています。

1: ヤコブ 1:19-22 愛する兄弟たち、このことを知ってください。すべての人は、聞くのが早く、話すのが遅く、怒るのが遅いようにしなさい。人間の怒りは神の義を生み出さないからです。したがって、すべての汚れと蔓延する邪悪を遠ざけ、あなたの魂を救うことができる植え付けられた言葉を柔和に受け入れてください。

2: 箴言 4:20-22 わが子よ、わたしの言葉に注意を払ってください。私の言葉に耳を傾けてください。彼らをあなたの目から逃がさないでください。心の中に留めておいてください。なぜなら、それを見つけた者にとってそれらは命であり、肉体全体を癒すものだからです。

詩篇 49:2 身分の低い者も高い者も、富める者も貧しい者も、共に。

社会的地位に関係なく、神の目にはすべての人は平等です。

1. 「神の不平等な平等: なぜ社会的地位は重要ではないのか。」

2. 「神はすべてを見ておられる：神の目には私たちはみな平等である。」

1. ガラテヤ 3:28 - 「ユダヤ人もギリシャ人も、奴隷も自由人も、男も女もありません。あなたがたは皆、キリスト・イエスにあって一つだからです。」

2. ヤコブ 2:1-4 - 「兄弟たちよ、あなたたちはえこひいき的な行為をしていますが、私たちの栄光の主イエス・キリストを本当に信じていますか。金の指輪をはめ、立派な服を着た人があなたの集会に来て、もし汚れた服を着た貧しい人もやって来て、あなたが立派な服を着ている人に気づいて、「ここに座ってください、お願いします」と言うと、一方、貧しい人には、「そこに立ってください、または私の足元に座ってください」と言います。 、あなたがたは自分自身の間で区別をし、邪悪な考えを持って裁判官になったのではありませんか？」

詩篇 49:3 私の口は知恵について語ります。そして私の心の瞑想は理解につながるでしょう。

詩篇 49:3 は、知恵をもって話し、理解を持って瞑想することを勧めています。

1. 知恵は神からの贈り物

2. 神の言葉について黙想する

1. コロサイ 3:16 - キリストの言葉があらゆる知恵をもってあなたの内に豊かに宿るようにしましょう。

2. ヤコブ 1:5 - もしあなたがたのうちに知恵のない人がいるなら、その人は神に求めなさい。神はすべての人に惜しみなく与え、非難することはありません。

詩篇 49:4 私はたとえ話に耳を傾けます。私はハープに合わせて暗い言葉を発します。

詩編作者はたとえ話から学ぶ意欲があり、音楽を使って自分の難しい考えを説明します。

1. たとえ話から学ぶ: 詩編作者の知恵

2. 音楽を通じて難しい考えを探る

1. 箴言 1:7 - 「主を恐れることは知識の始まりである。愚か者は知恵と教えを軽蔑する。」

2. 伝道の書 7:12 - 「知恵を守ることはお金を守ることと似ており、知識の利点は、知恵がそれを持っている人の命を守ることです。」

詩篇 49:5 かかとの咎が私を包み込む悪の日々に、どうして私は恐れるべきでしょうか。

詩編作者は、不法が自分を取り囲んでいるように見える悪の時代に、なぜ恐れる必要があるのかと疑問を抱いています。

1: 人生が最も暗いように見えるときは、神を信頼してください

2: 弱さの中に強さを見つける

1: イザヤ書 41:10 恐れるな、わたしはあなたとともにいる。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2: ローマ人への手紙 8:28 また、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

詩篇 49:6 自分の富を信頼し、その富の多さを誇る者たち。

富裕層は富によって自分自身を救うことはできません。

1. あなたを救うために富に依存しないでください。神だけがそれができるのです。

2. 私たちの信頼は私たちの所有物ではなく神にあるべきです。

1. 箴言 11:28 - 自分の富に頼る者は滅びますが、正しい者は緑の葉のように繁栄します。

2. 詩篇 62:10 - 強奪を信頼したり、盗品を誇りに思ってはなりません。たとえあなたの富が増えても、それに心を寄せてはなりません。

詩篇 49:7 彼らの誰も、決して自分の兄弟を買い戻すことはできず、彼のために神に身代金を与えることもできません。

人間は誰も、自分の行為の結果から他人を救うことはできません。

1. 自分自身の行動に責任を持つことの重要性。

2. 私たちは神から救いを得ることができない。

1. 箴言 19:15 - 「怠惰は深い眠りをもたらし、シフトを怠った者は飢えます。」

2. ガラテヤ 6:7 - 「騙されてはなりません。神は嘲られることはありません。人がまくものは何でも、刈り取られるからです。」

詩篇 49:8 (彼らの魂の救いは貴重であり、それは永遠になくなるからです:)

詩編作者は、人の魂の救いの尊さとその永続性について考えています。

1. 救いの尊さ

2. 救いの永続性

1. コロサイ 1:14 - 私たちはこの方にあって、その血による救い、さらには罪の赦しを得ることができます。

2. ローマ 8:1 - したがって、キリスト・イエスにある者たち、つまり肉に従ってではなく御霊に従って歩む者たちには、今は何の罪にも定められていません。

詩篇 49:9 それは、彼が永遠に生き、腐敗を経験しないためです。

詩篇 49:9 は、人が永遠に生き、決して死や腐敗を経験しないようにという願いについて語っています。

1. 永遠の命: 詩篇 49:9 からの教訓

2. 命の価値: 詩篇 49:9 が教えてくれること

1. ヨハネ 3:16 - 神は、ご自分の独り子をお与えになったほどに、世を愛されました。それは、彼を信じる者が一人も滅びず、永遠の命を持つためです。

2. 伝道の書 7:1 - 良い名前は貴重な軟膏よりも優れています。そして、生まれた日よりも死ぬ日。

詩篇 49:10 というのは、彼は、賢者が死ぬのと同じように、愚か者や野蛮人が滅び、自分の富を他の人に残すのをご覧になるからです。

賢い人も、愚かな人も、賢くない人も皆死に、自分の富を残して他の人々に分け与えます。

1: 不滅の人はいませんが、私たちが共有する知恵は生き続けます。

2: 私たちの中で最も愚かな人でも、賜物と才能を通じて永続的な影響を与えることができます。

1: 1 コリント 15:51-52 - 見よ、私はあなたに奥義を示します。私たちは皆眠っているわけではありませんが、一瞬のうちに、最後のラッパの瞬間に、ラッパが鳴り響き、死者は朽ちないものとしてよみがえらされ、私たちは変えられるでしょう。

2: 伝道の書 7:2 - 宴の家に行くよりも、弔いの家に行くほうがよい。それがすべての人間の終わりだからである。そして生きている者はそれを心に留めるだろう。

詩篇 49:11 彼らの心の中にあるのは、自分たちの家は永遠に続き、自分たちの住まいは世々まで続くだろう、ということである。彼らは自分たちの土地を自分たちの名前にちなんで呼んでいます。

人々は自分たちが土地を所有することができ、子孫が何世代にもわたってその土地を所有し続けると信じており、自分たちの土地に自分たちの名前を付けることさえあります。

1. 私たちは、土地を真に所有できる人は誰もいないこと、そして私たちの所有物は一時的なものであることを覚えておく必要があります。

2. 私たちは自分の所有物に頼るのではなく、主に信頼を置くべきです。

1. 詩篇 49:11

2. マタイ 6:19-21 「虫とさびが滅び、盗人が押し入って盗む地上に自分のために宝を積んではなりません。むしろ、虫もさびも滅ぼさず、盗人がいない天に宝を蓄えなさい。」あなたの宝のあるところには、あなたの心もあるからです。

詩篇 49:12 それにもかかわらず、人は栄誉にあってはとどまらない。人は滅びる獣のようなものである。

人間は無敵ではなく、最終的には獣のように滅びます。

1: 私たちがこの世で持っている賜物や財産を誇るべきではありません。それらは儚いものだからです。

2: すべては一時的なものであるため、私たちは謙虚に感謝の気持ちを持って人生を生きなければなりません。

1: ヤコブ 4:14 - 一方、あなたがたは、明日何が起こるか知りません。あなたの人生は何のためにありますか？それは蒸気でさえ、少しの間現れて、そして消えていきます。

2: 伝道者の書 8:10 - それから、私は悪人たちが埋葬されているのを見た。彼らは聖なる場所を行き来し、彼らは彼らがそうしたことをした都市で忘れ去られた。これもまた虚しい。

詩篇 49:13 これは彼らの愚かなやり方ですが、彼らの子孫は彼らの言葉を認めています。セラ。

人はしばしば愚かに生きますが、その言葉は子孫に受け入れられることがよくあります。

1. 言葉の力 - 今日話される言葉が将来の世代にどのような影響を与えることができるか

2. 私たちのやり方の愚かさ - 愚かに生きることがいかに愚かさの遺産につながるか

1. 箴言 22:1 - 「名声は大きな富よりも望まれ、尊敬されることは銀や金よりも優れています。」

2. ヤコブ 3:10 - 「同じ口からは、賛美とのろいが生まれます。兄弟姉妹の皆さん、そんなことはあってはならないのです。」

詩篇 49:14 彼らは羊のように墓に葬られます。死は彼らを養うだろう。そして正しい者は朝に彼らを支配するであろう。そして彼らの美しさは彼らの住居から墓の中で消え去るだろう。

詩篇のこの一節は、人の富や美しさに関係なく、死が究極の平準化剤であることについて語っています。

1: 生前にどれほど強力であったとしても、死においては私たちは皆平等です。

2: 私たちは皆、自分の人生は一時的でつかの間のものであるため、最大限に活用するよう努めるべきです。

1: 伝道の書 3:2 「生まれる時、死ぬ時」。

2: ヤコブ 4:14 「しかし、あなたには明日何が起こるかわかりません。あなたの人生は何ですか。あなたは霧のようなもので、しばらく現れては消えます。」

詩篇 49:15 しかし、神は私の魂を墓の力から救い出してくださいます。神は私を受け入れてくださるからです。セラ。

神は魂を墓から救い出し、受け入れてくださるでしょう。

1. 神による魂の贖い

2. 神の受容の力

1. ヨハネ 3:16 - 神は、ご自分の独り子をお与えになったほどに、世を愛されました。それは、彼を信じる者が一人も滅びず、永遠の命を持つためです。

2. 黙示録 21:4 - 神は彼らの目からすべての涙をぬぐい去ってくださいます。そうすれば、死はもはやなくなり、悲しみも叫びも痛みもなくなります。以前のものは過ぎ去ったからです。

詩篇 49:16 人が富んでも、その家の栄光が増しても、恐れるな。

私たちは物質的な富を持つ人を妬むべきではなく、むしろ自分に与えられている祝福に感謝すべきです。

1. 金持ちや有名人の羨望を克服する

2. 豊かさの中での満足感

1. 詩篇 37:1-2 - 悪を行う者のために思い悩むな、悪を行う者をねたむな！なぜなら、それらはすぐに草のように色褪せ、緑の草のように枯れてしまうからです。

2. テモテ第一 6:6-8 - 今、満足とともに敬虔さにおいて大きな益が得られています。なぜなら、私たちは世に何も持ち込まなかったし、世から何かを取り出すこともできないからです。しかし、衣食住があれば、それで満足できるでしょう。

詩篇 49:17 なぜなら、彼が死ぬとき、彼は何も持ち去らないからです。彼の栄光は彼の後に降りることはありません。

死は人生の避けられない一部分であり、どんなに富や所有物があっても死を防ぐことはできません。

1.「富の虚栄心」

2.「人生を最大限に生きる」

1. マタイ 6:19-21 「自分のために宝を地上に蓄えなさい。そこでは虫やさびが滅び、盗人が押し入って盗むのです。しかし、あなたがたは天に宝を蓄えなさい。そこでは虫もさびも滅ぼされず、泥棒は侵入して盗みません。あなたの宝のあるところには、あなたの心もあるからです。」

2. 伝道の書 2:17 - 「だから、私は人生を憎んだ。太陽の下で行われることは私にとって悲惨だったからである。すべては空虚であり、風を追うようなものだからである。」

詩篇 49:18 彼は生きている間、自分の魂を祝福しましたが、あなたが自分に良いことをするとき、人々はあなたを賞賛します。

人は寛大で善行を行えば、死後もそれが称賛されるはずです。

1. 生きている間は良いことをする - 箴言 3:27-28

2. 賛美の力 - 詩篇 107:1

1. 箴言 3:27-28 - 「自分にできることがあるときは、受けるべき人に善を差し控えてはなりません。隣人に、『明日また来なさい。そうしたらあげましょう』などと言ってはならない。すでに持っています。

2. 詩篇 107:1 - 「主に感謝せよ。主は善い方だから。その愛は永遠に続く。」

詩篇 49:19 彼は先祖の代まで行きます。彼らは決して光を見ることはないでしょう。

人は死んでしまい、二度と命の光を経験することはありません。

1. 私たちは、死は人生の避けられない一部分であり、人生は儚いものであることを受け入れなければなりません。

2. 私たちの人生は自分の生涯を超えて影響を及ぼし、私たちの遺産は私たちに続く世代に生き続けることを知ることで安心できます。

1. 詩篇 49:19 - 彼は先祖の世代に行きます。彼らは決して光を見ることはないでしょう。

2. 伝道の書 9:5-6 - 生きている人は自分が死ぬことを知っていますが、死んだ人は何も知りません。彼らにはそれ以上の報酬はなく、彼らの記憶さえ忘れ去られます。彼らの愛、憎しみ、嫉妬はとうの昔に消え去っています。彼らが太陽の下で起こるあらゆることに関与することは二度とありません。

詩篇 49:20 名誉を重んじながらも理解しない人は、滅びる獣のようなものです。

人間の命は儚いものであり、永遠の命を獲得するという神の計画における自分の立場を理解しなければなりません。

1.「神の計画における自分の位置を理解する」

2.「神の目に名誉ある人生を送る」

1. ヨハネ 3:16-17 「神は、ご自分の独り子をお与えになったほど、世を愛されました。それは、彼を信じる者が一人も滅びず、永遠の命を持つためです。神は、世を罪に定めるために御子を世に遣わされたのではありません。」しかし、彼を通して世界が救われるためです。」

2. ローマ人への手紙 10:9-10 「イエスが主であると口で告白し、神がイエスを死人の中からよみがえらせたと心で信じるなら、あなたは救われます。人は心で信じて義とされ、そして心で信じて義とされるからです」口で告白すれば救われるのです。」

詩編 50 編は、単なる儀式的な捧げ物ではなく、真の崇拝と神への真の従順の重要性を強調する詩編です。それは神の民に対する神の権威と裁きを強調しています。

第 1 段落: 詩編作者は神を、日の出から日没まですべての被造物を呼び寄せる力ある者として描写しています。彼らは、神は世界のすべてを所有しているので、犠牲を必要としないことを強調します。詩篇作者は義人たちに御前に集まるよう呼びかけています（詩篇50:1-6）。

第 2 段落: 詩編作者は神を代表して語り、神の民の空虚な儀式と不誠実な犠牲を叱責します。彼らは、真の崇拝には感謝をささげ、いと高き者に対してなされた誓いを果たすことが含まれることを思い出させます。詩篇作者は偽善に対して警告し、神は真の心を望んでいることを強調しています（詩篇 50:7-15）。

第 3 段落: 詩編作者は、神を邪悪な者たちに裁きを下す正しい裁判官として描いています。彼らは自分が正義であると主張しながら邪悪な人生を送ることに対して警告しています。この詩篇は、真の賛美をささげ、正しく生きる者たちへの、神の救いを信頼するよう勧めて結ばれています（詩篇 50:16-23）。

要約すれば、

詩篇50篇のプレゼント

誠実な礼拝を求める呼びかけ、

そして偽善に対する警告、

儀式的な供物に対する従順を強調する。

物質的な犠牲に対する神の無関心を強調しながら、被造物に対する神の権威を認めることによって達成される認識を強調し、

そして、感謝と誠実さの重要性を確認しながら、不誠実な崇拝を叱責することによって達成される矯正を強調します。

空虚な儀式ではなく真の献身による救出への神への信頼を奨励しながら、偽善的な行動に対する神の裁きを認識することに関して示された神学的反省について言及。

詩篇 50:1 力ある神、主が、太陽の昇る時から沈む時まで、地を語り、呼びました。

主は東から西まで全地に語られました。

1. 神の強大な力と存在はどこにでもあります

2. 神の呼びかけが普遍的に届く

1. イザヤ書 45:6 - 太陽が昇る様子や西から見て、わたしのほかに誰もいないことを人々が知るためです。私が主であり、他にはいません。

2. マタイ 28:18-20 - そして、イエスが来て彼らに言われた、「天と地におけるすべての権威がわたしに与えられた。」それゆえ、行って、すべての国の弟子を作り、彼らに父と子と聖霊の名によって洗礼を授け、わたしがあなたに命じたことをすべて守るように教えなさい。そして見よ、わたしは世の終わりまで、いつもあなたとともにいる。

詩篇 50:2 完璧な美であるシオンから、神は輝いた。

この箇所はシオンから放射される神の美しさを強調しています。

1. 神の美しさの独自性

2. 生活の中で神の美しさをどのように受け取るか

1. 詩篇 27:4 - 私が主に望んだことが一つあり、それを求めます。それは、私が生涯ずっと主の家に住み、主の美しさを見て、その神殿で尋ねるためです。

2. イザヤ書 33:17 - あなたの目は王の美しさを見るでしょう。彼らは非常に遠く離れた地を見るでしょう。

詩篇 50:3 私たちの神は来られますが、沈黙を保たれません。火が彼の前を焼き尽くし、彼の周りは非常に嵐になるでしょう。

神は来られますが、黙っていません。彼は燃え盛る火と強力な嵐を伴うでしょう。

1. 神の正義は来る：詩篇 50:3 の研究

2. 主の力: 神の怒りを理解する

1. ハバクク 3:3-5 - 神はテマンから来られ、聖なる方はパラン山から来られました。セラ。彼の栄光は天を覆い、地は彼の賛美で満ちました。そして彼の明るさは光のようだった。彼の手からは角が生えていて、そこに彼の力が隠されていました。

2. アモス 5:18-20 - 主の日を望む者は災いです。あなたにとってそれは何ですか？主の日は闇であって、光ではない。あたかも人間がライオンから逃げ出したところを熊が迎え撃ったかのように。あるいは、家に入って壁に手をついたところ、蛇に噛まれました。主の日は闇であって、光ではないでしょうか。非常に暗く、明るさがない場合でも？

詩篇 50:4 神はご自分の民を裁くために、上から天と地に呼びかけます。

神はご自分の民を裁く方であり、天と地に裁きを求められます。

1. 神の裁きの力

2. 祈りを通して神の導きを求める

1. マタイ 7:7-12 - 探せば見つかるでしょう

2. ヤコブ 1:5 - あなたがたの中に知恵のない人がいるなら、神に求めなさい。

詩篇 50:5 私の聖徒たちを私のもとに集めてください。犠牲によって私と契約を結んだ人たち。

神は聖徒たちに集まり、犠牲を通して神との契約を新たにするよう呼びかけています。

1. 犠牲の契約: 神への決意を新たにする

2. 集まる力: 団結を通じて信仰を強める

1. ヘブライ 10:19-25 (ですから、兄弟たち、私たちはイエスの血によって、つまりイエスが幕を通して私たちのために開いてくださった新しい生きた道によって、つまりイエスの肉を通して聖所に入ることができると確信しています。そして、私たちには神の家を統べる偉大な祭司がいるのですから、信仰を完全に確信し、心を邪悪な良心から清め、体を清い水で洗い、真の心をもって近づきましょう。そして、ある人々の習慣のように、集まることを怠らず、お互いを励まし合い、そしてすべての人々を励まし合い、愛と善行に互いに励まし合う方法を考えましょう。その日が近づくにつれて、より多くのことが起こります。）

2. エレミヤ 31:31-34 (見よ、わたしがイスラエルの家とユダの家と新しい契約を結ぶ日が来る、と主は言われる。 「わたしが彼らの手を取ってエジプトの地から連れ出したその日、わたしが彼らの夫であったにもかかわらず、彼らが破ったというわたしの契約は主の御告げだ。しかしこれが、わたしが彼らの後にイスラエルの家と結ぶ契約である」 「わたしは彼らの中にわたしの律法を置き、彼らの心にそれを書き記す。そしてわたしは彼らの神となり、彼らはわたしの民となる。そして、もはや各自が隣人や各兄弟に教えることはない」と主は宣言される。 「主を知れ。一番小さい者から一番偉い者まで、彼らは皆、わたしを知るだろう、と主は言われる。わたしは彼らの咎を赦し、彼らの罪をもう思い出さないからである。」）

詩篇 50:6 そして、天は彼の義を宣言するでしょう。神ご自身が裁かれるからです。セラ。

天は最終的な裁き主である神の義を宣言します。

1: 神は私たちの裁判官であり、私たちは神の義を信頼すべきです。

2: 神の義は天で宣言され、私たちの生活に反映されるべきです。

1: ローマ人への手紙 3:23-24 すべての人は罪を犯して神の栄光を受けられなくなっていますが、キリスト・イエスによる贖いを通して、賜物としての神の恵みによって義とされるからです。

2: イザヤ書 30:18 したがって、主はあなたがたに慈しみを注いで下さることを待ち望んでおり、それゆえにご自身を高めてあなたに憐れみを示されるのです。主は正義の神だからです。彼を待ち望むすべての人は幸いです。

詩篇 50:7 私の民よ、聞いてください、そして私は話します。おおイスラエルよ、そして私はあなたに対して証言します：私は神であり、あなたの神です。

神はご自分の民に語りかけ、彼らに不利な証言をします。彼は彼らの神なのです。

1. 主は語られる: 聞いて従いなさい

2. 何よりも神の声

1. エレミヤ 29:11-13 - 私はあなたがたのために持っている計画を知っているからです、と主は宣言されます、あなたに将来と希望を与えるために、悪の計画ではなく福祉の計画を立てています。

2. コロサイ 3:17 - そして、言葉であれ行為であれ、何をするにも、すべてを主イエスの名において行い、主を通して父なる神に感謝しなさい。

詩篇 50:8 あなたの犠牲や全焼のいけにえが常に私の前にあったことを、私はあなたをとがめるつもりはありません。

神は喜んでいただくために絶えず犠牲を払う必要はありません。

1. 主の慈悲深い受け入れ: 神の意志の意味を理解する

2. 心の犠牲：礼拝の本当の意味

1. ヨハネ 4:24: 「神は霊であり、神を崇拝する者は霊と真理によって崇拝しなければなりません。」

2. ヘブライ 13:15: 「私たちは、この方を通して、賛美のいけにえ、すなわち、御名を認める唇の実を絶えず神にささげましょう。」

詩篇 50:9 わたしはあなたの家から雄牛を取り出さないし、あなたの囲いからヤギを取り出さない。

神はご自分の民からの物質的な捧げ物を必要としておらず、彼らはそれを神に捧げるべきではありません。

1. 神の愛: 無条件の受け入れの賜物

2. 感謝の力: 神の目から見て与えることと受け取ることの意味

1. マタイ 6:19-21 - 蛾や害虫が滅ぼし、盗人が押し入って盗む地上に、自分のために宝を蓄えてはなりません。しかし、自分のために宝を天に蓄えなさい。そこでは蛾や害虫が破壊せず、泥棒が押し入って盗むこともありません。あなたの宝があるところには、あなたの心もあるからです。

2. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、自分の体を神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとしてささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。この世のパターンに従うのではなく、心を一新することで変化してください。そうすれば、神のご意志が善い、喜ばしい、完全なご意志であるかどうかを試し、承認することができるでしょう。

詩篇 50:10 森のすべての獣は私のもの、千の丘の牛も。

神は森のすべての動物と丘のすべての牛を所有しています。

1. 神はすべての創造物の支配者である

2. 神の所有権の力

1. 詩篇 24:1 - 地とその満ち満ちるすべて、世界とそこに住む人々は主のものです。

2. 創世記 1:26 - そこで神は言われました、「私たちの姿に似せて、私たちに似せて人を造ろうではありませんか。」彼らに海の魚、空の鳥、牛、全地、そして地を這うすべての生き物を支配させてください。

詩篇 50:11 わたしは山の鳥をすべて知っており、野の獣はわたしのものです。

神は、大小を問わず、すべての生き物をご存じであり、気にかけておられます。

1: すべての生き物に対する神の配慮と配慮

2: 神の知識と理解の深さ

1: マタイ 10:29-31 – 二羽のスズメが 1 ファージングで売られているのではありませんか?そして、あなたの父がなければ、そのうちの一人が地面に落ちることはありません。

2: 詩篇 104:24-25 - 主よ、あなたの御業はなんと多岐にわたることでしょう。あなたは知恵によってそれらをすべて造りました。地球はあなたの富で満ちています。

詩篇 50:12 もし私がお腹が空いていたとしても、私はあなたにそんなことは言いません。世界とその満ち足りたものは私のものだからです。

神は世界とそのすべての所有物を所有しており、助けを求める必要はありません。

1: 私たちの状況がどのようなものであっても、神は私たちの供給者であり、私たちのすべてのニーズを満たしてくださいます。

2: 神は主権者であり、その創造物すべてに対して完全な権限を持っています。

1: ピリピ 4:19 そして、私の神は、キリスト・イエスにおける栄光の富に応じて、あなたの必要をすべて満たしてくださいます。

2: 詩篇 24:1 地は主のものであり、そのすべて、すなわち世界とそこに住む者たちである。

詩篇 50:13 わたしは雄牛の肉を食べるだろうか、それとも山羊の血を飲むだろうか。

神の民は、自分たちの利益のために動物を犠牲にするのではなく、むしろ神を敬い、神に栄光を帰すよう思い出させられます。

1. 神を敬う：犠牲を超えて

2. 礼拝の中心: 何を提供するかだけでなく、どのように提供するか

1. ローマ 12:1 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。

2. レビ記 17:11 - 生き物の命は血の中にあり、私はそれをあなたがたに与え、祭壇の上で自分自身の罪を償うようにしました。命を償うのは血だ。

詩篇 50:14 感謝の祈りを神に捧げなさい。そして至高者への誓いを果たしなさい。

私たちは神に感謝を捧げ、誓いを果たさなければなりません。

1. 感謝の力：神への感謝の気持ちを表現する

2. 誓いを守る：約束を果たすことの必要性

1. コロサイ 3:17 - そして、言葉であれ行為であれ、何をするにも、すべてを主イエスの名において行い、主を通して父なる神に感謝しなさい。

2. 伝道の書 5:4-5 - 神に誓いを立てるときは、それを果たすのを遅らせてはいけません。彼は愚か者を喜ばない。誓いを果たします。誓いを立ててそれを果たさないよりは、誓いを立てない方が良いのです。

詩篇 50:15 苦難の日には私を呼んでください。私はあなたを救い出します、そしてあなたは私に栄光を与えてくださいます。

神は、私たちが困難な時に神を呼び求めるなら、私たちを救い出し、そのために栄光を受けると約束しています。

1. 祈りの力：困難な時代に神に頼る

2. 神の忠実さ: 神の約束を信頼する

1. ローマ人への手紙 10:13 - 「主の御名を呼び求める者は救われるからです。」

2. 詩篇 34:17 - 「義なる者の叫び、主は聞き入れられ、彼らをあらゆる苦難から救い出してくださる。」

詩篇 50:16 しかし、邪悪な神はこう言われる、「わたしの掟を宣言するために何をする必要があるのか、あるいはわたしの契約をあなたの口に伝えるべきですか」。

神は、律法を守らずに、それに従うふりをしている悪人を叱責されます。

1. 神の基準は妥協のないものです。義人はそれに従うか、そうでなければ神の怒りに直面しなければなりません。

2. 神の王国には偽善が入る余地はありません。真の信仰と従順だけで十分です。

1. ローマ 6:23 - 罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

2. 詩篇 119:1-2 - 罪のない道を歩み、主の律法に従って歩む人々は幸いです。イエスの証を守り、心からイエスを求める人は幸いです。

詩篇 50:17 あなたは教えを憎み、私の言葉をあなたの後ろに投げかけているのを見てください。

詩篇作者は、教えを拒否し、神の言葉を無視する人々を戒めています。

1. 指導を拒否することの危険性: 詩篇 50:17 の研究

2. 神の言葉を無視してはなりません: 神の指示に従うには

1. 箴言 1:7-9 - 主を恐れることは知識の始まりです。愚か者は知恵と教えを軽蔑します。

2. エレミヤ 29:11 - わたしはあなたがたのために持っている計画を知っているからです、と主は言われる、あなたに将来と希望を与えるために、悪ではなく福祉の計画を立てている。

詩篇 50:18 あなたは盗人を見たとき、彼に同意し、姦淫者と交わりました。

詩篇作者は、盗人や姦淫者の側に立った者たちを叱責しています。

1: 私たちは友人や仲間を慎重に選ばなければならず、不道徳な人や法律を破る人たちと協力する誘惑に決して遭わないようにしてください。

2: 私たちは自分の心と思いを守り、仲間からの圧力や罪の誘惑に振り回されないようにしなければなりません。

1: 箴言 22:24-25 「怒りに任せた人と友情を結んではならず、激怒した人と一緒に行ってはならない。その人のやり方を学び、わなに巻き込まれないようにするためである。」

2: ヤコブ 4:4 「姦淫する人たちよ。世との友情は神との敵対であることを知らないのですか。ですから、世の友人になろうとする者は、自分自身を神の敵にするのです。」

詩篇 50:19 あなたは口を悪に注ぎ、あなたの舌は欺きを組み立てます。

人は自分の言葉を悪用したり、他人を欺いたりすることがあります。

1. 言葉の力: 私たちの言葉が他人にどのような影響を与えるか

2. 欺瞞の危険性: 真実を話すことがなぜ重要なのか

1. ヤコブ 3:1-12 - 私たちの舌が善にも悪にもどのように使われるかを見てみましょう

2. 箴言 12:17-22 - 真実を語り、欺瞞的な言葉を避けることの重要性

詩篇 50:20 あなたは座ってあなたの兄弟に対して言います。あなたは自分の母親の息子を中傷しています。

詩編作者は、自分の兄弟に悪口を言い、自分の母親の息子を中傷する人を非難します。

1. 言葉の力: 言葉を使って壊すのではなく、築き上げる

2. 家族の価値: 兄弟と母親に敬意を払う

1. 箴言 18:21 - 死も命も舌の力にあり、舌を愛する者はその実を食べる。

2. 箴言 10:11 - 義人の口は命の泉だが、悪人の口は暴力を隠す。

詩篇 50:21 あなたはこれらのことをしたのに、私は黙っていました。あなたは、私がまったくあなたと同じような者であると思っていました。しかし、私はあなたを叱責し、あなたの目の前でそれらを整理します。

詩編作者が悪いことをしている間、神は沈黙を保っていましたが、今度は神が詩編作者を叱責し、ご自身の不承認を明らかにされるでしょう。

1. 叱責を無視した場合の結果

2. 神の沈黙は承認を意味しない

1. 箴言 3:11-12 - 「わが子よ、主の懲らしめを軽んじてはならない。主の矯正に飽きてはならない。主は愛する者を矯正する。父として、また喜んでいる子を。」

2. ヘブライ人への手紙 12:5-7 「そして、あなたがたは、子どもたちに告げる勧めを忘れています。わが子よ、主の懲らしめを軽蔑してはならない。また、主を叱責されても気を失うことはない。主は誰を愛されるのか。」 」

詩篇 50:22 神を忘れている者よ、さあ、これを考えなさい。わたしがあなたたちを引き裂いて、救い出す者がいなくなってしまわないように。

神を忘れた人々に対する神の警告：神は彼らを引き裂き、誰も彼らを救い出すことができなくなります。

1. 神を忘れる危険性

2. 神を思い出すことの重要性

1. 申命記 8:11-14 - 今日私があなたに命じる主の戒めと規則と掟を守らずに、あなたの神、主を忘れないように気をつけなさい。そして、あなたの牛の群れが増え、あなたの銀と金が増え、あなたが持っているすべてが増えるとき、あなたの心は高揚し、あなたをこの地から連れ出してくれたあなたの神、主を忘れるでしょう。エジプト、奴隷の家から抜け出す。

2. 詩篇 103:1-5 - 主を祝福してください、おお私の魂と私の内にあるすべてのものよ、主の聖なる御名を祝福してください。おおわが魂よ、主を祝福してください。主の恩恵をすべて忘れないでください。主はあなたの咎をすべて許し、あなたのすべての病気を癒し、あなたの命を穴から救い出し、揺るぎない愛と憐れみの冠をあなたに与え、善であなたを満足させてくださいます。あなたの若さがワシのように新しくなりますように。

詩篇 50:23 賛美をささげる者はわたしに栄光をもたらします。そして、その会話を正しく命じる者に、わたしは神の救いを示します。

神はご自分の民の賞賛を望んでおり、正しく人生を歩む者に救いという報いを与えてくださるでしょう。

1.「神の栄光のために生きる：救いへの道」

2.「賛美の力：私たちの生活を通して神の栄光を現す」

1. ガラテヤ 6:7-8 - だまされてはなりません。神は嘲笑されることはありません。人がまくものは、神も刈り取るからです。自分の肉に種を蒔く人は肉から腐敗を刈り取りますが、御霊に種を蒔く人は御霊から永遠の命を刈り取るからです。

2. マタイ 6:33 - しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてのものはあなたに加えられるでしょう。

詩篇 51 篇は、悔い改めと許しを求める非常に個人的な心からの祈りです。これはダビデ王がバテシバとの罪を犯した後、深い後悔と霊的再生への願望を表現したものと考えられています。

第 1 段落: 詩篇の作者は、自分たちの罪を認め、神の前で自分たちの罪を認めることから始めます。彼らは神の憐れみを願い、自分たちの咎を清め、罪を洗い流してくださるよう神に願います（詩篇51:1-4）。

第 2 段落: 詩編作者は、自分たちが神に対してだけ罪を犯したことを認め、彼らの罪の深さを表現しています。彼らは純粋な心の必要性を告白し、自分たちの中に清い霊を創造してくださるよう神に願います。彼らは回復と神の救いの喜びを切望しています(詩篇51:5-12)。

第 3 段落: 詩編作者は進んで悔い改めの心を捧げ、罪人が神に立ち返ることができるように神の道について他の人に教えることを誓います。彼らは、外部の犠牲だけでは十分ではないことを認識しています。神が本当に喜ばれるのは、打ち砕かれた精神と悔い改めた心です(詩篇51:13-17)。

第 4 段落: 詩編作者は、エルサレムに対する神の恵みを祈り、城壁を再建し、崇拝を回復するよう神に求めて終わります。彼らは、誠実に捧げられた犠牲は神に受け入れられると断言します(詩篇51:18-19)。

要約すれば、

詩篇 51篇 プレゼント

悔い改めの祈り、

そして許しを求める嘆願、

心からの反省と更生への願いを強調した。

神の慈悲に訴えながら個人の罪深さを認めることによって達成される告白を強調し、

そして、回復を切望しながら心の浄化を求めることによって達成される変容を強調します。

神との和解への道としての真の悔い改めの重要性を確認しながら、外部の儀式の不十分性の認識に関して示された神学的考察に言及。

詩篇 51:1 神よ、あなたのいつくしみに応じて、私を憐れんでください。あなたの多くの慈悲に応じて、私の罪を消し去ってくださいます。

この一節は神からの憐れみと許しを求める嘆願です。

1. 神は常に慈悲深く、寛容です。

2. 私たちはいつでも神に慈悲と許しを求めることができます。

1. ルカ 6:37 - 「裁いてはなりません。そうすれば、あなたは裁かれることはありません。罪に定めないでください。そうすれば、罪に定められることはありません。赦してください。そうすれば、あなたは赦されます。」

2. イザヤ書 1:18 - 「さあ、さあ、一緒に論じましょう、と主は言われる。たとえあなたの罪が緋のようであっても、それは雪のように白くなるでしょう。たとえ深紅のように赤くても、それらは羊毛のようになります。」

詩篇 51:2 私の咎から私を徹底的に洗い、私の罪から私を清めてください。

この聖句は、罪の赦しと清めの必要性について語っています。

1. 許しを求め、罪から身を清めましょう

2. 罪の許しと清めを求めることの重要性

1. ヨハネ第一 1:9 - 私たちが自分の罪を告白するなら、神は忠実で正しい方であり、私たちの罪を赦し、あらゆる不義から私たちを清めてくださいます。

2. イザヤ書 1:18 - さぁ、さあ、一緒に論じましょう、と主は言われる、たとえあなたの罪が緋色であっても、雪のように白くなるであろう。たとえそれらが深紅のように赤くても、羊毛のように変わるだろう。

詩篇 51:3 わたしは自分の罪を認めています。そして、わたしの罪は常にわたしの前にあります。

詩編作者は自分の罪を認め、それが常に自分の前にあると告白します。

1. 間違いを認める力

2. 告白の道: 許しを受け入れ、受け取る方法

1. ヤコブ 5:16 - あなたがたが癒されるように、互いに自分の過ちを告白し、お互いのために祈りなさい。

2. ヨハネ第一 1:9 - 私たちが自分の罪を告白するなら、神は忠実で正しい方であり、私たちの罪を赦し、あらゆる不義から私たちを清めてくださいます。

詩篇 51:4 あなたに対して、私はただあなたに対して罪を犯し、あなたの目に悪を行いました。それは、あなたが語るときに義とされ、裁くときに明確になるためです。

詩編作者は、自分が神に対して罪を犯したことを認め、裁きが下される際に神の正当化を懇願します。

1. 神の愛に満ちた許し: 私たちが悔い改めるとき、主はどのように私たちを義としてくださるのか

2. 告白の力: 神の前で自分の罪を認めることの重要性

ローマの信徒への手紙3章23節から24節に「人は皆、罪を犯して神の栄光を受けられなくなっていますが、ただキリスト・イエスによる贖いの業を通して、神の恵みにより無償で義とされるのです。」

2. ヨハネ第一 1:8-9 「もし私たちが自分に罪がないと言うなら、私たちは自分を欺いていることになります。そして、真理は私たちの中にありません。私たちが罪を告白するなら、神は忠実で正しい方であり、私たちの罪を赦し、清めてくださいます」私たちをあらゆる不義から救い出します。」

詩篇 51:5 見よ、私は不法のうちに形作られた。そして母は罪を犯して私を身ごもりました。

この一節は、私たちは罪の中に生まれ、罪によって形作られていると述べています。

1. 神の恵み: 私たちの罪深い本性がどのように私たちを定義しないのか

2. 私たちが罪人であることを認めることで平安を見出す

1. ローマ 3:23-24 - なぜなら、人は皆、罪を犯して神の栄光を受けられなくなっていますが、キリスト・イエスによる贖いを通して、賜物としての神の恵みによって義とされるからです。

2. ヨハネ第一 1:8-9 - もし私たちが自分に罪がないと言うなら、私たちは自分自身を欺いていることになり、真実は私たちの中にありません。私たちが自分の罪を告白するなら、神は忠実で正しい方であり、私たちの罪を赦し、あらゆる不義から私たちを清めてくださいます。

詩篇 51:6 見よ、あなたは内なる部分に真理を望みます。そして、隠れた部分に知恵を知らせてくださいます。

この聖句は、私たちの心の奥底にある真理と知恵に対する神の願望を語っています。

1 - 神は私たちに真理と知恵を求めておられるので、私たちは真理と知恵を求め、それを心に抱くように努めなければなりません。

2 - 神は、私たちが心の奥底で真理を求め、義の模範となることができるように、私たちを賢くしたいと願っておられます。

1 - 箴言 2:1-5 - わが子よ、もしあなたが私の言葉を受け入れ、私の戒めをあなたに隠したいのであれば。そうすれば、あなたは知恵に耳を傾け、理解に心を傾けてください。そう、あなたが知識を求めて叫び、理解を求めて声を上げるなら。もしあなたが彼女を銀のように探し、隠した宝物のように彼女を探すなら。そうすれば、あなたは主への畏れを理解し、神についての知識を見出すであろう。

2 - ヤコブ 1:5 - あなたがたのうちに知恵のない人がいるなら、その人は神に求めてください。神はすべての人に惜しみなく与え、非難することはありません。そしてそれは彼に与えられるであろう。

詩篇 51:7 ヒソップで私を清めてください、そうすれば私はきれいになります。私を洗ってください、そうすれば私は雪より白くなるでしょう。

神の清めの恵みは私たちを罪から清めます。

1: 神の恵みの浄化の力

2: キリストの血によって清められる

1: イザヤ書 1:18 - さあ、一緒に論じましょう、と主は言われます。たとえあなたの罪が緋のようであっても、それは雪のように白くなるでしょう。たとえそれらが深紅のように赤いとしても、それらは羊毛のようになるでしょう。

2: 1 ヨハネ 1:7 - しかし、イエスが光の中におられるように、私たちも光の中を歩むなら、私たちは互いに交わりを持ち、御子イエスの血が私たちをすべての罪から清めてくださいます。

詩篇 51:8 喜びと喜びを私に聞かせてください。あなたが折った骨が喜ぶように。

詩編作者は、自分が経験した傷から癒されるように、神に喜びと喜びを与えてくださいと願います。

1.「喜びの癒しの力：神の回復の恵みを体験する」

2.「許しの美しさ：傷からの解放」

1. ローマ 5:1-5 - したがって、私たちは信仰によって義とされたので、私たちの主イエス・キリストを通して神との間に平和があります。私たちも、この方を通して、信仰によってこの恵みにアクセスすることができ、その恵みの中に立っており、神の栄光を望んで喜んでいます。それだけでなく、苦しみが忍耐を生み、忍耐が人格を生み、人格が希望を生むことを知っているので、私たちは苦しみを喜びます。

2. イザヤ書 61:1-3 - 主なる神の御霊が私の上にあります。なぜなら、主は貧しい人々に良い知らせをもたらすために私に油を注がれたからです。彼は心の傷ついた人々を縛り、捕虜に自由を宣言し、縛られた人々に刑務所の開放を宣言するために私を遣わしたのです。主の恵みの年と私たちの神の復讐の日を宣言するために。悲しんでいるすべての人を慰めるために。シオンで悲しむ人々に、灰の代わりに美しい頭飾りを、嘆きの代わりに喜びの油を、かすかな霊の代わりに賛美の衣を与えるために。それは、それらが義の樫の木、主の植えられたものと呼ばれ、主が栄光を受けるためです。

詩篇 51:9 あなたの顔を私の罪から隠し、私の咎をすべて消し去ってください。

この一節は、悔い改めて私たちの罪に対する神の許しを求める必要性を強調しています。

1. 悔い改めの力: 神の許しを求める

2. 救いへの道: 聖性を目指して努力する

1. イザヤ書 1:18-20 - 「さあ、一緒に論じましょう、と主は言われる、たとえあなたの罪が緋のようであっても、それは雪のように白くなり、たとえ深紅のように赤くても、羊毛のようになるでしょう。」 19 あなたが喜んで従順であれば、その地の良いものを食べるであろうが、 20 しかし、もし拒んで反抗するなら、あなたは剣で食われるであろう、主の口が語られたからである。

2. ヨハネ第一 1:9 - 「もし私たちが自分の罪を告白するなら、神は真実で正しい方であり、私たちの罪を赦し、あらゆる不義から私たちを清めてくださいます。」

詩篇 51:10 神よ、私の中に清い心を創造してください。そして私の中に正しい精神を新たにします。

ダビデは神に、清い心を造り、正しい霊を与えてくださるよう懇願します。

1) 刷新の力: 神の憐れみの中に強さを見つける

2) 心を清める：神の恵みに頼る

1) エゼキエル 36:26-27 - 私はあなたに新しい心を与え、新しい霊をあなたの中に入れます。

2) ローマ 12:2 - この世に順応するのではなく、心を一新することによって変えられなさい。

詩篇 51:11 あなたの御前から私を遠ざけないでください。そしてあなたの聖霊を私から奪わないでください。

この箇所は、私たちが神の御前に留まり、聖霊を奪われないようにという神の願いを語っています。

1. 私たちの生活における神の臨在の力

2. 聖霊との親密な関係を育む

1. ヨハネ 15:4-5 - わたしがあなたの中にとどまっているように、わたしの中にとどまってください。どの枝も単独では実を結ぶことができません。それはブドウの木に残らなければなりません。あなたがわたしのうちにとどまっていなければ、あなたがたも実を結ぶことはできない。

2. ローマ 8:11 - そして、イエスを死者の中からよみがえらせた方の御霊があなたの中に住んでいるなら、キリストを死者の中からよみがえらせた方は、あなたの内に住んでおられる御霊のゆえに、あなたの死ぬべきからだにも命を与えてくださるでしょう。

詩篇 51:12 あなたの救いの喜びを私に取り戻してください。そしてあなたの自由な精神で私を支えてください。

詩編作者は神に、救いの喜びを回復し、自由な精神で神を支えてくださるよう求めています。

1. 救いにおける喜びの発見

2. 御霊の力によって自分を守る

1. ローマ 5:1-2 - 「ですから、私たちは信仰によって義とされたので、主イエス・キリストを通して神との平和を持っています。私たちは主イエス・キリストを通して、信仰によってこの恵みに入ることができ、今その恵みの中にいます。」

2. ガラテヤ 5:22-23 - 「しかし、御霊の実は、愛、喜び、平和、寛容、親切、善意、忠実、柔和、自制です。そのようなものに対しては律法はありません。」

詩篇 51:13 そのとき、私は違反者にあなたの道を教えます。そして罪人はあなたのもとに回心するでしょう。

この聖句は、神の道について他の人に教え、罪人が神に立ち返るよう助けるよう私たちを励ましています。

1. 教える力: 神の真理を分かち合うことを学ぶ

2. 真の回心: 悔い改めと再生の旅

1. マタイ 28:19-20 - 「それゆえ、行ってすべての国民を弟子にし、父と子と聖霊の名によって彼らにバプテスマを授け、わたしがあなたに命じたすべてのことを守るように教えなさい。」

2. ヨハネ 3:16-17 - 「神は、ご自分の独り子をお与えになったほど、世を愛されました。それは、彼を信じる者が一人も滅びず、永遠の命を持つためです。神は、罪に定めるためにご自分の御子を世に遣わされたのではありません。」しかし、彼を通して世界が救われるためです。」

詩篇 51:14 神よ、私の救いの神よ、私を流血の罪から救い出してください。そうすれば私の舌はあなたの義を高らかに歌うでしょう。

罪からの解放が詩篇 51 篇の焦点です。

1.「罪からの解放の力」

2.「神の義の喜び」

1. ローマ3:23-26 - すべての人は罪を犯して神の栄光を受けられなくなっていますが、神はキリスト・イエスによる贖いの業を通して、神の恵みにより無償で義とされるのです。血は信仰によって受け取られるものです。これは神の義を示すためでした。神は神の寛容によって以前の罪を乗り越えたからです。

2. エゼキエル 36:25-27 - わたしはあなたに清い水を振りかけます。そうすればあなたはすべての汚れから清められ、すべての偶像からあなたを清めます。そして私はあなたに新しい心と新しい精神をあなたの中に与えます。そして私はあなたの肉体から石の心を取り除き、肉の心をあなたに与えます。そして、わたしはあなたの中にわたしの霊を宿し、あなたがわたしの掟に従って歩むようにし、わたしの規則に注意深く従うようにさせよう。

詩篇 51:15 主よ、私の唇を開いてください。そうすれば私の口はあなたの賛美を明らかにするでしょう。

詩篇 51:15 で、詩篇作者は、主を賛美できるように口を開いてくださいと神に求めています。

1. 賛美の力 - 賛美がどのようにして私たちの心を神に開き、神に近づけることができるのか。

2. 神の言葉を話す必要性 - 私たちの言葉には、どのようにして他の人に届き、神の国に導く力があるのか。

1. イザヤ 6:1-4 - イザヤと神との出会い、そして神の言葉を語るようという彼の呼びかけ。

2. ヤコブ 3:2-12 - 私たちの言葉には祝福も呪いももたらす力があるのです。

詩篇 51:16 あなたは犠牲を望まないからです。そうでなければ、私はそれを捧げます。あなたは全焼のいけにえを喜ばないでしょう。

神は献身のしるしとして犠牲や全焼のいけにえを必要とせず、むしろ純粋な心を望んでおられます。

1. 真の献身の心 - 神は私たちが全焼のいけにえではなく、心と魂を神にささげることを望んでおられます。

2. 賛美の犠牲 - 私たちは神に賛美の犠牲を捧げることによって、神への献身を示すことができます。

1. 詩篇 51:16-17 - 「あなたは犠牲を望まないからです。そうでなければ、私はそれを捧げます。あなたは全焼のいけにえを喜ばないでしょう。神の犠牲は砕かれた霊です。砕かれた悔いる心です、神よ、あなたはそうするでしょう」軽蔑しないでください。」

2. イザヤ書 1:11-17 「あなたがわたしに捧げた多くのいけにえは、何の目的があるのですか。主は言われます。わたしは雄羊の全焼のいけにえと、飼われた獣の脂肪で満ちています。わたしは血を喜ばないのです」 」

詩篇 51:17 神の犠牲は打ち砕かれた霊、打ち砕かれ悔い改めた心です、神よ、あなたは軽蔑されません。

神は謙虚な精神と傷ついた心を犠牲として望んでいます。

1: 神に受け入れられるためには、私たちは神の前に謙虚になり、神が私たちの心を砕くのを許さなければなりません。

2: 神の好意を得たいのであれば、私たちはプライドを手放し、神に私たちの人生をコントロールしてもらえるようにしなければなりません。

1: マタイ 5:3-4 「心の貧しい人たちは幸いです。天の国は彼らのものです。悲しむ人は幸いです。彼らは慰められるからです。」

2: イザヤ書 57:15 「永遠に住まわれる、その名は聖なる、高く崇高な方がこう言われるからです。わたしは高く聖なる所に住みます。また、悔い改め、謙虚な精神を持つ者とともに、神の霊をよみがえらせるためです。」謙虚な人々、そして悔い改めた人々の心を生き返らせるためです。」

詩篇 51:18 シオンに善を行い、エルサレムの城壁を築きなさい。

神はシオンに好意を示し、エルサレムの城壁を再建するよう促されています。

1. 幸運: 善行による祝福

2. 善を行う力: エルサレムの城壁を再建する

1. イザヤ書 58:12 - そして、あなたに属する者たちは、古い荒廃した場所を建てるでしょう。あなたは、多くの世代の基礎を築き上げるでしょう。そしてあなたは、裂け目を修復する者、住むべき道を修復する者と呼ばれるであろう。

2. エレミヤ 29:7 - そして、私があなたがたを捕虜として連れ去った町の平和を求め、そのために主に祈りなさい。その平和の中にあなたがたは平和があるからです。

詩篇 51:19 そのとき、あなたは義のいけにえ、つまり全焼のいけにえと全焼のいけにえを喜んでくださるでしょう。そのとき彼らはあなたの祭壇に雄牛をささげるでしょう。

神は捧げ物よりも義の行為を望んでおられます。

1: 神はそれを何よりも大切にされているので、私たちは常に神の目に正しいことを行うように努めるべきです。

2: 私たちが正しく正しいことを行おうとするとき、神は私たちの心を見て、喜んでくださるので、私たちは自分の行動に注意しなければなりません。

1: イザヤ書 1:11-17 - 主は犠牲ではなく憐れみを望んでおられます。

2: ミカ 6:8 - おお、神はあなたに、何が良いことであるかを教えてくださいました。そして主があなたに求めておられるのは、正義を行い、慈しみを愛し、謙虚に神と共に歩むこと以外に何があるでしょうか？

詩篇 52 篇は、邪悪な者の欺瞞と堕落を神の不動と忠実と対比させて扱っている詩篇です。それは神の正義と義人に対する保護を思い出させるものとして機能します。

第 1 段落: 詩編作者は、神の揺るぎない愛に信頼せず、悪を誇る「強者」と評される人物に言及することから始めます。彼らは、滅びをたくらみ、虚偽を語る彼の欺瞞的な舌を非難します（詩篇 52:1-4）。

第 2 段落: 詩編作者は、邪悪な者の破壊的なやり方と神の対応を対比させています。彼らは、神が彼を権力の座から引きずり出し、彼の欺瞞を暴き、彼を破滅させるだろうと断言します。義人はこの裁きを目撃し、神を恐れるでしょう(詩篇52:5-7)。

第 3 段落: 詩編作者は神の変わらぬ愛と忠実さへの信頼を表明しています。彼らは、主の御前で生い茂るオリーブの木のように、主が自分たちを守ってくださることを認め、主の義なる行為を永遠に讃美する決意を宣言します（詩篇52:8-9）。

要約すれば、

詩篇 52篇 プレゼント

悪人の非難、

そして神への信頼の宣言、

神の正義と不動心を強調します。

欺瞞的な自慢がもたらす結果を認識しながら、それを非難することによって達成される批判を強調し、

そして、神を賛美するための揺るぎない献身を確認しながら、神の裁きを信頼することによって得られる自信を強調します。

義人に対する神の保護を認めつつ、悪に対する神の反応を認識することに関して示された神学的考察について言及。

詩篇 52:1 力ある者よ、なぜいたずらを誇るのか。神の善意は絶えず存続します。

自分の悪行を誇る人は詩編作者によって尋問され、神の慈しみは永遠に続くことを思い出させます。

1. 高慢は堕落する前に起こる: 詩篇 52:1 の A

2. 神の永遠の愛: 詩篇 52:1 の A

1. 箴言 16:18、高慢は滅びに先立ち、高慢な精神は堕落に先立ちます。

2. ローマ人への手紙 8:38-39、死も命も、天使も支配者も、現在のものも将来も、力も、高さも深さも、その他すべての被造物には不可能であると私は確信しています。それは、私たちの主キリスト・イエスにおける神の愛から私たちを引き離すためです。

詩篇 52:2 あなたの舌は悪戯を企てます。鋭いカミソリのように、欺瞞的に働きます。

詩編作者は、破壊を引き起こす可能性のある欺瞞的な舌の危険性について、鋭いかみそりに例えて警告しています。

1. 言葉の力: 私たちの舌はどのようにしていたずらをしたり慈悲を示したりできるのか

2. 真実を語ることの重要性: 欺瞞的な異言を拒絶しなければならない理由

1. ヤコブ 3:8-10 - しかし、人間は誰しも舌を飼いならすことはできません。それは、猛毒に満ちた、休むことのない悪です。私たちは舌で私たちの主であり父である神を賛美し、舌で神に似せて造られた人間を呪います。同じ口から賞賛と罵声が飛び出す。兄弟姉妹の皆さん、そんなことはあってはならないのです。

2. 箴言 12:17-19 - 正直な証人は真実を言いますが、偽証人は嘘をつきます。無謀な者の言葉は剣のように刺しますが、賢者の舌は癒しをもたらします。真実の唇は永遠に続きますが、嘘をついた舌はほんの一瞬しか続きません。

詩篇 52:3 あなたは善よりも悪を愛します。そして正義を語るのではなく嘘をつく。セラ。

人は善や正義よりも悪や嘘を好む傾向があります。

1. 神聖さよりも罪を選ぶ危険性

2. 義を語ることの美徳

1. 詩篇 15:2 正しく歩み、義を行い、心の中で真実を語る者。

2. 箴言 8:13 主を畏れるのは悪を憎むことである。高慢と傲慢と邪悪な道とひねくれた口が私は憎む。

詩篇 52:4 あなたは、すべてをむさぼり食うような言葉を愛します、おお、欺きの舌よ。

神は他人をむさぼり食う欺瞞的な言葉を認められません。

1. 偽りの言葉に騙されず、むしろ神の真実を信頼してください。

2. 他人を傷つけるような欺瞞的な言葉ではなく、愛と優しさを持って話してください。

1. 詩篇 19:14: 「主よ、私の岩、私の救い主よ、私の口の言葉と私の心の黙想があなたの目に受け入れられますように。」

2. コロサイ 4:6: 「各人にどのように答えるべきかを知ることができるように、常に塩味を利かせた礼儀正しい話し方をしなさい。」

詩篇 52:5 神は同様に、あなたを永遠に滅ぼし、あなたを奪い、あなたの住まいから引き抜き、生ける者の地からあなたを根こそぎにするであろう。セラ。

神は悪を行う者を裁き、罰します。

1: 神は悪を行う者を裁き、罰するので、私たちは常に自分の行動とそこから生じる結果に留意しなければなりません。

2: 神は悪を罰せずにはおられないので、私たちは常に正しいことを行うよう努めなければなりません。

1: ローマ 6:23 - 罪の代償は死ですが、神の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

2: 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

詩篇 52:6 義人も彼を見て、恐れ、そして笑います。

悪人は裁きに直面し、義人は喜びと満足感に満たされるでしょう。

1. 義人は神の裁きを喜ぶ

2. 邪悪な顔 神の裁き

1. 詩篇 52:6 - 義人も彼を見て、恐れ、そして笑うでしょう。

2. ローマ人への手紙 12:19 - 愛する人よ、決して自分で復讐してはなりません。神の怒りに任せてください。「復讐はわたしのすること、わたしが報復する」と主は言われます。

詩篇 52:7 見よ、この人は神を自分の力にしなかった男である。しかし、自分の豊かな富を信頼し、自分の邪悪さの中で自分を強めました。

詩編作者は、力を求めて神に頼るのではなく、富に頼ることに対して警告しています。

1. 「富の力: 幸福はお金で買えるのか?」

2.「神ではなく富に頼ることの危険性」

1. 箴言 11:28 - 「自分の富に頼る者は倒れるが、正しい者は緑の葉のように繁栄する。」

2. テモテ第一 6:9-10 - 「金持ちになりたい人は、誘惑と罠に陥り、人々を破滅と破滅に陥らせる多くの無意味で有害な欲望に陥ります。なぜなら、お金への愛は、あらゆる種類の災いの根源だからです。」この渇望のために、信仰から遠ざかり、多くの苦しみで自分自身を突き刺す人もいます。」

詩篇 52:8 しかし、私は神の家にある緑のオリーブの木のようです。私は世々限りなく神の憐れみを信頼します。

神の憐れみは永遠です。

1: 神の憐れみは永遠です

2: 神の憐れみを信頼する

1: 哀歌 3:22-23 - 「主の変わらぬ愛は決して絶えることがありません。主の憐れみは決して終わることがありません。それらは朝ごとに新しくなります。あなたの忠実さは偉大です。

2: ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちにとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。

詩篇 52:9 あなたが成し遂げてくださったので、私はとこしえにあなたをほめます。そして私はあなたの御名を待ち望みます。それはあなたの聖徒たちの前で良いことだからです。

神の忠実さは永遠であり、賞賛に値します。

1: 神の忠実さは揺るぎない

2: 神の忠実さを讃美する

1: 哀歌 3:22-23 - 主の変わらぬ愛は決して絶えることがありません。彼の慈悲は決して終わることがありません。それらは毎朝新しくなります。あなたの忠実さは素晴らしいです。

2: 詩篇 136:1-3 - 主に感謝しましょう。主は善い方であり、その変わらぬ愛は永遠に続くからです。神の中の神に感謝しましょう、その変わらぬ愛は永遠に続くからです。主の主に感謝しましょう。主の変わらぬ愛は永遠に続くからです。

詩篇 53 篇は、神の存在を否定する人々の愚かさと堕落をテーマにした詩篇です。それは、普遍的な悔い改めの必要性と、神に立ち向かうことで見出される希望を強調しています。

第 1 段落: 詩編作者は、愚か者は心の中で「神などいない」と言う、と主張することから始めます。彼らは、これらの人々を腐敗し、理解力を欠き、悪と抑圧に従事していると描写しています（詩篇 53:1-4）。

第 2 段落: 詩編作者は、神が天から人類を見下ろし、神を求める人がいるかどうかを確認していることを認めています。彼らは、賢明に行動する人や神を求める人が誰もいないので、失望を表明しています。それらは人間の堕落の普遍的な性質を強調しています(詩篇53:2-3、5)。

第 3 段落: 詩編作者は、シオンからの救いと解放への切望を表明しています。彼らは、神がご自分の民を回復し、神の民の救いを喜ぶ時が来ることを期待しています(詩篇53:6)。

要約すれば、

詩篇 53篇 プレゼント

神を否定する人々に対する批判、

そして救いへの切望、

人間の愚かさと神の希望を強調します。

道徳的腐敗を強調しながら神の存在の否定を非難することによって得られる評価を強調し、

そして神の回復を期待しながら救出を望むことによって達成される願望を強調します。

神の救いへの希望を表明しながら、人類の普遍的な堕落を認識することに関して示された神学的考察について言及。

詩篇 53:1 愚か者は心の中で「神などいない」と言った。彼らは堕落しており、忌まわしい不法行為を行っています。善を行う者は一人もいません。

愚か者は神の存在を否定し、忌まわしい咎を犯しており、誰も義人ではありません。

1.「神が存在しないことについて聖書は何と言っているか」

2.「神を否定することの危険性」

1. ローマ人への手紙 3:10-12 「こう書いてあります。義人は一人もいないし、理解者もいないし、神を求める者もいない。すべての人が背を向け、一緒に価値のない者になりました。良いことをする人は一人もいません。

2. 伝道の書 7:20 確かに、地上には義なる者は一人もおらず、正しいことを行って罪を犯さない者も一人もいません。

詩篇 53:2 神は天から人の子らを見下ろし、理解する者、神を求める者がいるかどうかを調べられた。

神はすべての人を見て、神を理解し、求める人がいるかどうかを確認します。

1. 意味の探求: 神を理解し、神を求める

2. 神を求める: 生涯にわたる探求

1. エレミヤ 29:13 - あなたが心を尽くして私を捜すとき、あなたは私を探し、私を見つけるでしょう。

2. イザヤ書 55:6 - 主が見つかるまでに主を求めなさい。彼が近くにいる間に彼に電話してください。

詩篇 53:3 彼らは皆、戻って行きます。彼らはみな汚れています。良いことをする人は誰もいません、いいえ、一人もいません。

この一節は、人類は誰も善を行うことができず、すべてが汚れていることを明らかにしています。

1. 神の愛と正義: 罪に対してどうすれば義になれるでしょうか?

2. 神の聖さ: どうすれば神の憐れみを受けることができるでしょうか?

1. ローマ人への手紙 3:23 - 「すべての人は罪を犯しており、神の栄光を受けられないからです。」

2. ヤコブ 2:10 - 「律法全体を守っていても、一点で失敗する者は、そのすべてに対して責任を負うことになるからです。」

詩篇 53:4 不法行為を行う者には知識がないのか。彼らはパンを食べるように私の民を食い尽くします。彼らは神を呼び求めていません。

不法行為を行う者たちは神について何も知らず、神の民を滅ぼしています。

1.「不正の世界で神のために生きる」

2.「神の民：大切にされ、守られる」

1. 詩篇 34:17-20 - 主はわたしが呼びかけるとき、聞いてくださいます。義人が助けを求めて叫ぶとき、主は聞き入れて、彼らをあらゆる苦難から救い出してくださいます。主は心の打ち砕かれた者の近くにいて、心の打ちひしがれた者を救ってくださいます。

2. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟たち、神の憐れみによって、私はあなたたちにお願いします。あなたたちの体を、神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとしてささげること、それがあなたたちの霊的な礼拝です。この世に順応するのではなく、心を一新することによって変えられなさい。そうすれば、何が神の御心なのか、何が善で、受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようになります。

詩篇 53:5 彼らは、恐れなどなかったのに、非常に恐れていました。神は、あなたに対して陣取っている者の骨を散らしたからです。神が彼らを軽蔑したので、あなたは彼らを恥じさせました。

神は、ご自分の民と戦う人々の骨を散らし、たとえ恐れる必要がなかったとしても、彼らを軽蔑したため、彼らに大きな恐怖を与えます。

1. 神の恐れを知らぬ守り: 神の力と愛がどのようにして民を危険から守るのか

2. 罪人に対する神の軽蔑: 神は悪の道を歩む者たちにどのように反対し、拒絶するのか

1. 詩篇 34:7 - 主の天使は主を恐れる者の周りに陣を張り、彼らを救い出します。

2. ローマ 8:31-32 - 神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか。ご自分の御子を惜しまず、私たち全員のために差し出してくださった神が、どうして御子とともに慈悲深く私たちにすべてを与えて下さらないのでしょうか？

詩篇 53:6 ああ、イスラエルの救いがシオンから出て来たらいいのに！神がご自分の民の捕虜を取り戻すとき、ヤコブは喜び、イスラエルは喜ぶでしょう。

神の救いはイスラエルにもたらされ、神がご自分の民を捕囚から取り戻したとき、ヤコブは喜ぶでしょう。

1. 神は常に忠実に私たちをご自身のもとに連れ帰ってくださいます。

2. 神の救いは最終的には神の民すべてに届きます。

1. イザヤ書 66:7-8 彼女は陣痛が始まる前に出産しました。痛みが彼女を襲う前に、彼女は息子を出産しました。誰がそんなことを聞いたでしょうか？誰がそのようなものを見たことがあるでしょうか？一日にして大地が生まれるだろうか？一瞬にして国家が誕生するだろうか？シオンは陣痛が始まるとすぐに子供たちを産んだからである。

2. イザヤ書 51:3 確かに、主はシオンを慰めてくださいます。彼は彼女のすべての無駄な場所を慰めます。神は彼女の荒野をエデンのように、彼女の荒野を主の園のようにするでしょう。そこには喜びと喜び、感謝とメロディーの声が見出されます。

詩篇 54 篇は、苦難と迫害の時代に書かれたダビデの詩篇です。それは敵に直面したときの神の助けと救いを求める嘆願です。

第 1 段落: 詩編作者はまず、神の名によって彼らを救い、神の力によって彼らの正しさを証明してくださいと神に呼びかけます。彼らは自分たちの敵を、自分たちの命を狙って立ち上がった異邦人であると描写しています（詩篇 54:1-3）。

第 2 段落: 詩編作者は神の忠実さに確信を表明し、神が彼らの助け手であることを認めています。彼らは神に感謝の犠牲をささげ、神の名を賛美し、神が彼らを苦難から救い出してくださると信じています(詩篇54:4-6)。

第 3 段落: 詩編作者は、敵は必ず敗北するという確信の表現で終わります。彼らは神の善意への信頼を確認し、喜んで神に犠牲を捧げる決意を宣言します(詩篇54:7)。

要約すれば、

詩篇 54篇 プレゼント

神の救いを求める嘆願、

そして信頼の宣言、

困難な時に神の助けに頼ることを強調しています。

敵によってもたらされる脅威を認識しながら、神に救いを求めることによって達成された請願を強調し、

そして、礼拝への感謝と献身を表明しながら、神の忠実さを信頼することによって得られる自信を強調します。

苦難の際の希望の源としての神の善意への信頼を確認しながら、敵対者の敗北を認識することに関して示された神学的考察について言及。

詩篇 54:1 神よ、あなたの御名によって私を救い、あなたの力によって私を裁いてください。

神の力によって救われ、裁かれてほしいと神に嘆願します。

1. 強さと勇気が必要なとき、神はそこにいます

2. 神の強さに慰めを見出す

1. 詩篇 46:1、神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に常に存在する助けです。

2. マタイ 11:28-30、すべて疲れた者、重荷を負っている者は、わたしのもとに来なさい。そうすれば、わたしはあなたがたを休ませてあげます。わたしのくびきを負って、わたしから学びなさい。わたしは心優しく謙虚だから、そうすればあなたは自分の魂に安らぎを見つけるでしょう。私のくびきは軽く、私の荷は軽いからです。

詩篇 54:2 神よ、私の祈りを聞いてください。私の口の言葉に耳を傾けてください。

詩編作者は神に祈りを聞いてくださるようお願いしています。

1. 祈りの力：神の声に耳を傾けることを学ぶ

2. 信者の心: 主に必要を表現する

1. ヤコブ 5:13-16 - あなたたちの中に苦しんでいる人はいますか。彼に祈ってもらいましょう。陽気な人はいますか？彼に賛美を歌わせてください。

2. イザヤ書 65:24 - 彼らが呼ぶ前に、私は答えます。彼らがまだ話している間に、私は聞きます。

詩篇 54:3 というのは、よそ者たちが私に対して立ち上がり、抑圧者たちが私の魂を狙っているからです。彼らは神を自分たちの前に据えていません。セラ。

見知らぬ人たちが詩編作者に対して反乱を起こし、抑圧者たちが彼の魂を求めています。詩編作者は、これらの見知らぬ人たちが神を自分たちの前に置いていないことに気づきました。

1. 神の臨在の力: 主への信頼を理解する

2. 状況に圧倒されない：信仰にしっかりと立つ

1. 歴代誌第二 20:15、「この大軍を恐れてはいけない、落胆してはいけない。戦いはあなたのものではなく、神のものだからである。」

2. イザヤ書 41:10、「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

詩篇 54:4 見よ、神は私の助け手である。主は私の魂を支える者たちとともにおられる。

神は、神を求め、自分の魂を支えるために神に頼る者にとっての助け手です。

1. 困ったときに神に頼る

2. 神への信仰の力

1. ヘブライ 13:6 - 「ですから、私たちは自信を持って言います、主は私の助け手です。私は恐れません。ただの人間が私に何ができるでしょうか？」

2. エレミヤ 17:7-8 - しかし、主を信頼し、主に確信を持つ人は幸いです。彼らは水のほとりに植えられ、根を流れのほとりに出す木のようになるでしょう。暑さが来ても恐れません。その葉は常に緑色です。干ばつの年でも心配することはなく、必ず実を結びます。

詩篇 54:5 彼は私の敵に悪に報い、あなたの真実によって彼らを断ち切ります。

詩篇 54篇5節は、悪に報い、敵を断つために神の真理を信頼するよう私たちに勧めています。

1. 正義を守る神の忠実さを信頼する

2. 敵から守ってくれる神に頼る

1. 箴言 16:7 - 人の道が主に喜ばれるとき、神は敵さえも自分と平和にさせます。

2. イザヤ書 59:19 - こうして彼らは西から主の御名を恐れ、日の昇る主の栄光を恐れるであろう。敵が洪水のように押し寄せるとき、主の御霊は敵に対して旗を掲げるでしょう。

詩篇 54:6 わたしは惜しみなくあなたに犠牲をささげます。主よ、わたしはあなたの御名をたたえます。それは良いことだからです。

詩編作者は、神に犠牲を捧げ、神の名は良いものであるから喜んで賛美すると宣言しています。

1. 賛美の行為として神に自分を犠牲にする

2. 神の善意

1. ローマ 12:1 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。

2. 詩篇 100:5 - 主は善い方であり、その愛は永遠に続くからです。彼の忠実さはあらゆる世代に受け継がれています。

詩篇 54:7 神は私をあらゆる苦難から救ってくださったので、私の目は私の敵に対する彼の望みを見ました。

神は私たちをあらゆる苦難から救い出し、私たちの敵に正義をもたらします。

1. 苦難の時の神の守りと救い

2. 敵に正義をもたらす神への信仰の力

1. 詩篇 91:14-16 彼は私に愛を注いだので、私は彼を救い出します。彼は私の名前を知っているので、私は彼を高く上げます。彼は私を呼びます、そして私は彼に答えます：私は困っているときに彼と一緒にいます。私は彼を救い出し、彼に敬意を表します。私は長生きして彼を満足させ、私の救いを示します。

2. イザヤ書 41:10 恐れるな。わたしはあなたとともにいるのですから、がっかりしないでください。私はあなたの神だから、私はあなたを強めます。はい、私はあなたを助けます。そうだ、私は私の義の右手であなたを支えます。

詩篇55篇は、深い苦悩と裏切りを表現したダビデの詩篇です。それは親しい友人の裏切りによって引き起こされた痛みを反映し、神の御前に慰めを求めます。

第 1 段落: 詩編作者は、助けを求める彼らの願いを聞いてくださるよう神に叫び求めることから始まります。彼らは、敵の声と直面する抑圧に圧倒され、苦痛と落ち着きのなさを描写しています（詩篇 55:1-3）。

第 2 段落: 詩編作者は、悩みから飛び立つことができるように、鳩のような翼が欲しいという願望を表現しています。彼らは、信頼していた親しい友人が、欺瞞的な言葉で自分たちに敵対したという裏切りを嘆きます（詩篇 55:4-11）。

第 3 段落: 詩編作者は、敵に裁きを下し、暴力から救い出してくださるよう神に求めます。彼らは神の忠実さへの信頼を表明し、神が彼らを支えてくださると宣言します(詩篇55:12-15)。

第 4 段落: 詩編作者は、彼らを嘲笑するのは敵ではなく、かつて一緒に甘い交わりを楽しんだ仲間の親しい誰かであることを認めています。彼らは正義を求める気持ちを表明し、彼らの正しさを証明してくれる神に信頼を置いています（詩篇 55:16-23）。

要約すれば、

詩篇55篇のプレゼント

苦しみの中で助けを求める叫び声、

そして正義を求める嘆願、

裏切りと神の忠実さへの依存を強調しています。

抑圧の中で神の介入を求めながら苦悩を表現することによって達成される嘆きを強調し、

そして、神の維持する力への信頼を確認しながら、敵を裁くよう神に呼びかけることによって達成される請願を強調する。

究極の正しさの源としての神の正義への信頼を表明しながら、信頼できる友人による裏切りを認識することに関して示された神学的反省について言及。

詩篇 55:1 神よ、私の祈りを聞いてください。そして私の嘆願から身を隠さないでください。

この詩篇は、神が自分の願いを隠さずに聞いてくださるようにという祈りです。

1. 神はいつも私たちの祈りを聞いてくださる

2. 神に請願する力

1. ヤコブ 5:16 - ですから、癒されるように、互いに罪を告白し、お互いのために祈りなさい。義人の祈りは大きな力を持って働きます。」

2. マタイ 7:7-8 - 求めなさい、そうすれば与えられます。探せば見つかるだろう。ノックしてください、そうすれば開かれます。だれでも求める者は受け、探す者は見つけ、門をたたく者には開かれるからである。

詩篇 55:2 わたしに耳を傾け、わたしの声を聞いてください。わたしは不平を言って嘆き、騒ぎます。

詩編作者は主への祈りの中で嘆き、聞いてほしいと願います。

1. 「主に苦情を言う: 詩篇 55:2 についての研究」

2.「嘆きの賜物：私たちの不平不満を神に向ける」

1. コリント第二 4:7-10

2. ピリピ人への手紙 4:4-7

詩篇 55:3 敵の声のため、悪しき者の抑圧のため、彼らはわたしに不法を投げかけ、憤ってわたしを憎むからである。

敵は義人を邪悪と憎しみで抑圧します。

1. 神は困難なときの私たちの避難所です。

2. 敵の声は私たちを落とそうとしますが、神はもっと偉大です。

1. 詩篇 55:22 - 「あなたの重荷を主にゆだねなさい。そうすれば主はあなたを支えてくださるでしょう。主は義人が動かされるのを決して許されません。」

2. ローマ人への手紙 8:37-39 - 「いいえ、私たちを愛してくださった方によって、これらすべてのことにおいて、私たちは征服者以上の存在です。なぜなら、私は、死も、命も、天使も、支配者も、権力も、物もないと確信しているからです」現在も、将来も、高さも、深さも、他のいかなる被造物も、私たちの主キリスト・イエスにある神の愛から私たちを引き離すことはできません。」

詩篇 55:4 私の心は激しく痛み、死の恐怖が私に襲いかかります。

詩編作者は死の恐怖に襲われて苦しんでいます。

1. 恐怖と不安に対処する方法

2. 困難な時に神が私たちと共にあることを知る慰め

1. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. 詩篇 46:1 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。

詩篇 55:5 恐怖と震えが私に襲いかかり、恐怖が私を圧倒しました。

恐怖と震えが詩篇作者を襲い、彼を圧倒しました。

1. 恐怖の克服：神への信仰を通じて恐怖と不安を克服する方法

2. 困難な時に神に頼る：困難な時に神に慰めと強さを見つける

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. ピリピ人への手紙 4:6-7 「何事についても心配してはなりません。すべてにおいて、感謝の祈りと願いによって、あなたの願いを神に知らせてください。そうすれば、すべての理解を超えた神の平和があなたがたの心を守るでしょう。」そしてあなたがたの心はキリスト・イエスのうちにあります。」

詩篇 55:6 そして私は言いました、「ああ、私に鳩のような翼があればよかったのに！」というのは、そうすれば私は飛び去って安らぐだろうから。

詩編作者は、鳩のように羽ばたいて、逃れて安らぐ方法を切望しています。

1. 主の詩篇 55:6 に安息を見つける

2. 飛び去ることを学ぶ疲れた者の祈り

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. マタイ 11:28-30 - すべて働き、重荷を負っている人は、わたしのもとに来なさい。わたしはあなたたちを休ませてあげます。私のくびきを負って、私のことを学びなさい。わたしは柔和で心のへりくだった者だから、あなたがたは魂に安らぎを得るだろう。私のくびきは軽く、私の荷は軽いからです。

詩篇 55:7 ああ、そのとき、私は遠くをさまよい、荒野に留まるだろう。セラ。

詩編作者は、そこを離れて荒野に留まりたいという願望を表現しています。

1. 困難な時に慰めを見つける方法（詩篇 55:7）

2. 困難な時に神を信頼する（詩篇 55:7）

1. イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。そして川を通って、彼らはあなたを圧倒することはありません。あなたが火の中を歩いても、あなたは焼かれることはなく、炎があなたを焼き尽くすことはありません。

2. 詩篇 46:1 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。

詩篇 55:8 私は風の強い嵐と暴風雨から急いで逃げようと思います。

詩編作者は、風の強い嵐や暴風雨から逃れたいという願いを表現しています。

1. 困難からの避難を求める：キリストに慰めを見いだす

2. 信仰の脱出: 人生の嵐の中で神に頼る

1. マタイ 11:28-29 - 「すべて、働き、重荷を負っている人は、わたしのもとに来なさい。そうすれば、わたしはあなたたちを休ませてあげます。わたしのくびきを負い、わたしから学びなさい。わたしは心優しく、へりくだった人間だからです。あなたは魂の休息を見つけるでしょう。」

2. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

詩篇 55:9 主よ、滅ぼしてください、そして彼らの舌を分けてください。私は町で暴力と争いを見てきました。

詩編作者は、市内で暴力や争いを引き起こしている人々の言葉を分かつように神に懇願します。

1. 「平和を求める嘆願: 暴力と紛争を終わらせるための呼びかけ」

2. 「祈りの力: 悪を克服するために神に祈りなさい」

1. マタイ 5:9 - 「平和を実現する人々は幸いです。彼らは神の子と呼ばれるからです。」

2. 箴言 16:7 - 「人の道が主に喜ばれるとき、神は敵さえも自分と平和にさせてくださる。」

詩篇 55:10 彼らは昼も夜も城壁の上を歩き回る。その中にはいたずらと悲しみもある。

詩編作者は都市に悪と悲しみが存在することを嘆いています。

1. 困難な時に神を信頼する

2. 逆境に直面したときの落胆を克服する

1. ローマ人への手紙 12:12 - 希望をもって喜び、苦難の中で忍耐し、祈りを続けます。

2. 詩篇 46:1 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。

詩篇 55:11 邪悪がその真っ只中にあり、欺瞞と陰謀が彼女の街路から離れることはありません。

この聖句は、世界に存在する邪悪と欺瞞について語っています。

1: わたしたちは世の邪悪さに驚くべきではなく、むしろ、世に直面して力と導きを与えてくださる主に信頼すべきです。

2: 世の邪悪に留意し、それに惑わされないように自分を守ってください。

1: 箴言 4:23 - 「何よりも自分の心を守りなさい。あなたの行動はすべて心から出てくるからです。」

2: エペソ人への手紙 5:15-17 「ですから、賢くないようにではなく賢く生きて、あらゆる機会を最大限に生かして生きなさい。悪の時代ですから、愚かではなく、主の御言葉を理解してください。」の意志は。」

詩篇 55:12 私を非難したのは敵ではありませんでした。そうすれば、私はそれを耐えることができたでしょう。また、私を憎んでいた彼が私に対して自分を誇示したわけでもありませんでした。それなら私は彼から身を隠していたでしょう。

敵が詩篇作者を非難したことはなく、憎まれている者が彼に対して自分を誇示したこともありません。

1. 敵への対処方法

2. 許しの力

1. マタイ 5:44 - しかし、私はあなたに言いますが、敵を愛し、あなたを迫害する人々のために祈りなさい。

2. ローマ 12:21 - 悪に負けず、善をもって悪に打ち勝ちましょう。

詩篇 55:13 しかし、それはあなたであり、私と同等の人であり、私のガイドであり、私の知人です。

この詩篇は、対等で信頼できる仲間を持つ男のことを語っています。

1: 私たちは皆、人生において信頼してサポートを求められる人を必要としています。

2: 真の友情は相互信頼と理解に基づいています。

1: 伝道の書 4:9-12 二人は一人よりも優れています。彼らはその労働に対して良い報酬を得ているからです。なぜなら、彼らが倒れても、その人は仲間を持ち上げるからです。しかし、倒れるときに一人でいる人は不幸です。なぜなら、彼には他に助けてくれる人がいないからである。繰り返しますが、二人が一緒に寝ていると、熱を持ちます。しかし、どうやって一人で暖かくなることができますか？そして、一人が彼に勝てば、二人は彼に抵抗するでしょう。三重のコードはすぐには切れません。

2: 箴言 17:17 友はいつでも愛し、兄弟は逆境のために生まれる。

詩篇 55:14 私たちは一緒に優しい助言を受け入れ、一緒に神の家まで歩きました。

二人の友人が優しい助言を受けて、一緒に神の家へと歩きます。

1. 友人の強さ - 詩篇 55:14 を使って、強い仲間を持つことの重要性を探ります。

2. 神の家へ歩く - 仲間とともに神の家への霊的な旅をするという考えを振り返る。

1. 伝道の書 4:9-10 - 「二人のほうが一人よりも優れています。なぜなら、彼らはその労働の見返りが大きいからです。どちらかが倒れても、一人がもう一人を助けることができます。しかし、倒れて助けてくれる人がいない人は憐れみます」彼らを助けてください。」

2. 箴言 27:17 - 「鉄は鉄を研ぎ、ある人は別の人を研ぐ。」

詩篇 55:15 死が彼らを襲い、急いで地獄に落ちさせてください。悪が彼らの住居と彼らの間にあるからです。

悪人に対する神の裁きは確かです。

1: 神はすべての悪を罰する正義の裁判官です。

2: 私たちは悪と邪悪に対して毅然と立ち向かい、神の裁きを信頼しなければなりません。

1: ローマ 6:23 - 罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

2: 伝道の書 12:14 - 神は、善であれ悪であれ、あらゆる秘密の事柄について、あらゆる行為を裁かれるからです。

詩篇 55:16 私は神を呼び求めます。そうすれば主は私を救ってくださるでしょう。

詩編作者は神を信頼し、主が救ってくださると信じています。

1. 主を信頼すれば、主はあなたを救ってくださいます - 詩篇 55:16

2. あなたの救いを神に頼ってください - 詩篇 55:16

1. ローマ人への手紙 8:31 - それでは、これらのことについて何と言うでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？

2. イザヤ書 43:11 - わたし、わたしが主、わたしのほかに救い主はいない。

詩篇 55:17 夕、朝、正午、わたしは祈り、大声で叫びます。そうすれば彼はわたしの声を聞くでしょう。

祈りは献身的な信者の生活に不可欠な部分であり、継続的に実践されるべきです。

1: 献身的な心: 一日中祈る

2: 祈りの力: 神の声を聞く

1: テサロニケ第一 5:16-18 - 常に喜び、絶えず祈り、どんな状況でも感謝しなさい。なぜなら、これがあなたに対するキリスト・イエスにおける神の御心だからです。

2: ヤコブ 5:13-16 - あなたたちの中に苦しんでいる人はいますか。彼に祈ってもらいましょう。陽気な人はいますか？彼に賛美を歌わせてください。あなたの中に病気の人はいますか？彼に教会の長老たちを呼び、彼らに彼のために祈り、主の名において油を注いでもらいましょう。そして信仰の祈りは病人を救い、主は彼をよみがえらせてくださいます。そして、もし彼が罪を犯したとしても、赦されるでしょう。

詩篇 55:18 神は、私に対する戦いから私の魂を安らかに救ってくださいました。私と一緒にいた人がたくさんいたからです。

神は詩篇作者が直面していた戦いから彼の魂を救い出しました。

1. 神は試練の時にも常に忠実です。

2. 神は困難なときの避難所です。

1. ヨシュア記 1:9 わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れたり、落胆したりしないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

2. イザヤ書 41:10 恐れるな、わたしはあなたとともにいる。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

詩篇 55:19 神は聞き入れられ、昔から生きる者さえも彼らを苦しめるであろう。セラ。彼らには変化がないので、神を恐れません。

神を恐れない者は変わらないので、神は聞き、罰するでしょう。

1. 変化の力: 神の意志をどのように受け入れることができるか

2. 主への畏れ: 敬意の重要性を理解する

1. イザヤ書 55:7 - 「悪者は自分たちの道と不正な考えを捨てなさい。彼らを主に立ち返らせなさい。そうすれば主は彼らを憐れみ、私たちの神に向かってください。神は惜しみなく赦してくださるからです。」

2. 箴言 1:7 - 「主を恐れることは知識の始まりである。愚か者は知恵と教えを軽蔑する。」

詩篇 55:20 彼は自分と平和を保つ者たちに対して手を差し伸べ、契約を破った。

神は、神と平和に暮らせず、神の契約を破った人々を不快にされます。

1. 神の契約を守ることの重要性

2. 神の契約を破った結果

1. イザヤ書 24:5 - 地もその住民によって汚されています。彼らは律法を犯し、条例を変え、永遠の契約を破ったからです。

2. エレミヤ 11:10 - 彼らは私の言葉を聞こうとしなかった先祖たちの咎に立ち返ります。そして彼らは、自分たちに仕えるために他の神々を追った。イスラエルの家とユダの家は、わたしが彼らの先祖と結んだ契約を破った。

詩篇 55:21 彼の口の言葉はバターのように滑らかだったが、彼の心には戦いがあった。彼の言葉は油よりも柔らかかったが、それは抜刀されたかのようだった。

講演者は、一見平和そうに見えても悪意を持った人々に対して警告しています。

1.「羊の皮をかぶった狼に気をつけろ：本音と偽りを見分ける」

2. 「欺瞞の危険性: 偽善者とその欺瞞的な言葉を見破る」

1. マタイ 7:15-20 - 「偽預言者に気をつけなさい。彼らは羊の皮を着てあなたたちのところに来るが、内心は貪欲な狼です。」

2. ヤコブ 1:26 - 「もしあなたがたのうちに、自分は宗教的だと思っていて、口を縛らずに自分の心を欺いている人がいるなら、その人の宗教は役に立たない。」

詩篇 55:22 あなたの重荷を主にゆだねなさい。そうすれば主はあなたを支えてくださるでしょう。主は義人が動かされるのを決して許されません。

あなたの心配を主に委ねてください。そうすれば主はあなたを支えてくださいます。神は義人が動揺することを決して許しません。

1. 困難なときは神に頼ってください。そうすれば神はあなたを乗り越えてくださいます。

2. 神を信じてください。そうすれば神は決してあなたを失望させません。

1. イザヤ書 40:31 しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. マタイ 11:28-30 疲れた者、重荷を負っている者はみな、わたしのもとに来なさい。わたしはあなたがたを休ませてあげます。わたしのくびきを負って、わたしから学びなさい。わたしは心優しく謙虚だから、そうすればあなたは自分の魂に安らぎを見つけるでしょう。私のくびきは軽く、私の荷は軽いからです。

詩篇 55:23 しかし、神よ、あなたは彼らを滅びの穴に引きずりおろされます。血まみれで欺瞞的な人々は半分の日も生きられません。しかし私はあなたを信頼します。

改行: 神は血みどろの欺瞞的な者たちを滅ぼし、彼らが命を全うしないようにしてくださいます。

1. 神を信頼すると、たとえ逆境に直面しても平安と喜びがもたらされます。

2. 神は常に私たちとともにおられるので、私たちは決して信仰を失ってはなりません。

1. イザヤ書 41:10 - 恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. エレミヤ 29:11 - わたしはあなたがたのために持っている計画を知っているからです、と主は言われる、あなたに将来と希望を与えるために、悪ではなく福祉の計画を立てている。

詩篇 56 篇は、恐れと反対の中での神への信頼を反映したダビデの詩篇です。それは救いを求める祈りであり、神の忠実さへの確信の宣言です。

第 1 段落: 詩編作者は、自分を抑圧し、言葉をねじ曲げ、自分に危害を加えようとする敵を認めることから始めます。恐怖を感じながらも、彼は神への信頼を表明し、恐れることはないと宣言します（詩篇 56:1-4）。

第 2 段落: 詩編作者は神の約束に対する確信を確認し、神の言葉について神を賛美すると宣言します。彼は逆境に直面したときでも神が共にいてくださるという信頼を表明しています。彼は神が敵を倒すと信じています(詩篇56:5-9)。

第 3 段落: 詩編作者は、神が死から救われ、命が保たれたことに対して感謝の意を表します。彼は、感謝の犠牲をささげながら、生ける者の光の中で神の御前を歩むことを誓います（詩篇56:10-13）。

要約すれば、

詩篇56篇のプレゼント

救出の祈り、

そして信頼の宣言、

反対の中で神に頼ることを強調しています。

敵の存在を認識しながら神の救いを求めることによって達成された請願を強調し、

そして、救出への感謝の気持ちを表明しながら、神の約束を信頼することによって得られる自信を強調します。

礼拝と感謝への取り組みを確認しながら、恐怖の時代における勇気の源として神の忠実さを認識することに関して示された神学的考察について言及。

詩篇 56:1 神よ、私を憐れんでください。人間は私を飲み込むでしょう。彼は毎日戦っていて私を圧迫しています。

詩編作者は、人間が絶えず神を抑圧しているので、神に憐れみを与えてくださるよう求めています。

1. 残酷な世界における慈悲の必要性

2. 神への信仰を通じて抑圧を克服する

1. マタイ 5:7 - 憐れみ深い人たちは幸いです、彼らは憐れみを受けるからです。

2. ピリピ人への手紙 4:6-7 - 何事についても思い煩わないで、何事においても、感謝を込めて祈りと願いを捧げることによって、自分の願いを神に知らせてください。そして、あらゆる理解を超えた神の平和が、キリスト・イエスにあってあなたの心と思いを守るでしょう。

詩篇 56:2 私の敵は毎日私を飲み込むでしょう。彼らは私と戦う人が多いからです、おおいと高きあなた。

彼に反対する者が多いため、敵は毎日スピーカーを消費しようとします。

1: 神は迫害の際に力と保護を与えてくださいます。

2: 敵が来たら、神に頼って守って助けてください。

1: イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。そして川を通って、彼らはあなたを圧倒することはありません。あなたが火の中を歩いても、あなたは焼かれることはなく、炎があなたを焼き尽くすことはありません。

2: ローマ人への手紙 8:35-39 - 誰が私たちをキリストの愛から引き離すのでしょうか？艱難か、苦難か、迫害か、飢餓か、裸か、危険か、それとも剣か？書かれているとおり、「あなたのために、私たちは一日中殺されています。私たちは屠殺される羊とみなされます。いいえ、これらすべてのことにおいて、私たちを愛してくださった神を通して、私たちは征服者以上の存在なのです。なぜなら、死も生も、天使も支配者も、今あるものもこれから来るものも、力も、高さも深さも、その他すべての被造物において、神の愛から私たちを引き離すことはできないと私は確信しているからです。私たちの主キリスト・イエス。

詩篇 56:3 わたしが恐れるときは、わたしはあなたを信頼します。

恐れや苦しみの時には、神を信頼することが最善の治療法です。

1.「恐れるな：困難な時に神を信頼する」

2.「主に信頼する平安」

1. イザヤ書 41:10 - 「だから、恐れるな。わたしはあなたとともにいるから。狼狽することはない。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助けよう。わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. ピリピ人への手紙 4:6-7 「何事についても心配してはなりません。どんな状況でも、祈りと願いによって、感謝の気持ちを込めて、自分の願いを神に捧げなさい。そうすれば、あらゆる理解を超えた神の平和が、あなたの願いを守ってくれるでしょう。」心も思いもキリスト・イエスにあってください。」

詩篇 56:4 わたしは神にあって御言葉を賛美し、神に信頼を置きます。私は肉が私に何をするかを恐れません。

神の言葉は私たちの信頼と力の源であり、神は私たちに降りかかるかもしれないあらゆる害から私たちを守ってくださいます。

1: 神の言葉を信頼する

2: 神の加護に頼る

1: イザヤ書 41:10 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2: 詩篇 34:7 「主の使いは、主を恐れる者の周りに陣を張り、彼らを救い出す。」

詩篇 56:5 毎日、彼らは私の言葉を奪います。彼らの考えはすべて、悪として私に敵対しています。

人々は日々詩編作者の言葉を嘲笑し、誤解しており、彼らの考えはすべて詩編作者に害を及ぼすことだけです。

1. 神の言葉は誤解され軽視されている

2. ネガティブ思考の力

1. エペソ 4:29 不健全な話は一切口から出さないでください。ただ、聞く人たちの益となるように、必要に応じて他の人を築き上げるのに役立つことだけを口から出してください。

2. 箴言 15:4 優しい舌は命の木だが、ひねくれた舌は霊を砕く。

詩篇 56:6 彼らは私の魂を待つとき、集まって身を隠し、私の足跡を示します。

神の敵は、あらゆる失敗を利用しようと常に監視しています。

1: 私たちが孤独を感じているときでも、神はいつも私たちを見守っています。

2: 神の敵は強力かもしれませんが、神は唯一の真の守護者です。

1: 1 ペテロ 5:8 - 「心を冷静にし、気をつけなさい。あなたの敵である悪魔が、ほえるライオンのように、食いつくす者を求めて歩き回っています。」

2: 詩篇 121:3-4 - 「主はあなたの足を動かさせられません。あなたを守る者はまどろみません。見よ、イスラエルを守る者はまどろみも眠りもしないでしょう。」

詩篇 56:7 彼らは不法行為によって逃れることができるだろうか。神よ、あなたの怒りで民を打ち倒してください。

神の民は神の怒りから逃れるために不法行為から背を向けなければなりません。

1. 不法行為の危険: 神の怒りを避ける方法

2. 悔い改めの力: 神との関係を回復する

1. 詩篇 34:14、「悪を離れて善を行い、平和を求めてそれを追い求めなさい。」

2. ローマ人への手紙 6:23、「罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。」

詩篇 56:8 あなたは私の放浪を語ります。私の涙をあなたの瓶に入れてください。それはあなたの本の中にあるのではありませんか？

詩編作者は神への信頼を表明し、詩編作者の放浪と涙を覚えていて、それを神の本に留めてくださるよう神に求めています。

1. 神の配慮による慰め - 困難な時に主を信頼することがいかに平和をもたらすか。

2. 信仰の心 - 神への信仰が、私たちが祈りの中で神に呼びかけるようどのように励ましてくれるか。

1. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. ヘブライ 10:23 - 約束してくださった方は忠実ですから、揺るがずに希望の告白を堅持しましょう。

詩篇 56:9 私があなたに叫ぶとき、私の敵は引き返すでしょう。これは私が知っています。神は私のためにあるからです。

神はいつも私たちとともにいて、私たちを敵から守ってくださいます。

1: どんなに劣勢だと感じても、神はいつも私たちとともにいて、敵から私たちを守ってくださいます。

2: 神が私たちの味方でいれば、私たちは敵を恐れる必要はありません。神が私たちを守ってくださるからです。

1: 歴代誌第二 32:7-8 「強く勇敢でありなさい。アッシリアの王と彼とともにいる大軍のゆえに恐れたり落胆したりしてはなりません。なぜなら、私たちには彼よりも大きな力があるからです。彼には。肉の腕だけですが、私たちの神、主が私たちとともにいて、私たちを助け、私たちの戦いを戦ってくださいます。」

2: 申命記 20:4 - 「あなたの神、主は、あなたとともに行って、あなたの敵と戦い、あなたを救う方だからです。」

詩篇 56:10 わたしは神にあって御言葉を賛美し、主にあって御言葉を賛美します。

詩編作者は神と神の言葉を賛美します。

1. 賛美の力: 神と神の言葉を讃える

2. 神の言葉の中に慰めと強さを見つける

1. ローマ 15:13 - 「希望の神が、あなたが神を信頼する限り、あらゆる喜びと平和であなたを満たしてくださいますように。そうすれば、聖霊の力によって、あなたが希望に溢れますように。」

2. 詩篇 119:105 - 「あなたの言葉は私の足のともしび、私の道の光です。」

詩篇 56:11 私は神に信頼を置いています。人が私に何をしても、私は恐れません。

詩編作者は神を信頼しており、人間が自分に何をしても恐れることはないと宣言します。

1.「詩篇作者の恐れを知らぬ信仰」

2.「神を信じる強さ」

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

詩篇 56:12 神よ、あなたの誓いは私にあります。私はあなたに賛美を捧げます。

詩編作者は、誓いを宣言し、神を賛美するという意図を宣言することによって、神への献身を表現しています。

1. 神への誓いの力: 私たちの誓いの強さを理解する

2. 神の民に対する忠実さ: 神はどのように私たちの約束を尊重されるか

1. 詩篇 56:12

2. イザヤ書 40:31 - 「しかし、主を待ち望む者は力を新たにし、鷲のように翼を広げて乗り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

詩篇 56:13 あなたは私の魂を死から救い出してくださいました。私が生ける者の光の中で神の前に歩けるように、私の足を倒れから救ってはくれないのですか。

詩編作者は、彼を堕落から救い、生ける者の光の中で生き、神の前を歩めるように神に懇願します。

1. 神の救いと保護を信頼する

2. 生者の光の中で生きる

1. ローマ 8:28 そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. 詩篇 34:4 私が主を求めたところ、主は答えてくださいました。彼は私をすべての恐怖から救い出してくれました。

詩篇 57 篇は、ダビデがサウルから逃げていた時期に書かれた詩篇です。それは神の憐れみと保護を求める祈りであり、神の忠実さへの信頼を表します。

第 1 段落: 詩篇の作者は、神の翼の陰に避難を求め、神の憐れみを叫びながら始めます。彼らは自分たちを食い尽くそうとする敵の中で自分たちの弱さを認めています（詩篇 57:1-3）。

第 2 段落: 詩編作者は神の揺るぎない愛と忠実さへの確信を宣言します。彼らは神を天の上に高め、国々の間で神に賛美を歌いたいという願望を表明しています。彼らは神の愛は天にまで届き、神の忠実さは天にまで及ぶと断言します(詩篇57:4-11)。

要約すれば、

詩篇 57篇 プレゼント

神の加護を求める嘆願、

そして信頼の宣言、

逆境の中で神の憐れみに頼ることを強調しています。

敵からの脅威を認識しながら神への避難を求めることによって達成される請願を強調し、

そして、すべての国に対する神の主権を認めながら、神の愛と忠実さを讃美することによって得られる自信を強調します。

崇拝と昇栄への取り組みを確認しながら、危機の際に希望と安全の源として神の特質を認識することに関して示された神学的考察について言及。

詩篇 57:1 神よ、私を憐れんでください。私の魂はあなたを信頼しています。そうです、私はこれらの災難が過ぎ去るまで、あなたの翼の影に避難所を作ります。

詩編作者は神に憐れみを求め、苦難が過ぎるまで神を信頼し、神の影に避難を求めます。

1. 問題が起こったときに神を信頼する

2. 神の影に避難所を見つける

1. 詩篇 46:1-2 「神は私たちの避け所であり力であり、苦難の中に常に存在する助けです。ですから、たとえ地が崩れ、山が海の心に落ちても、私たちは恐れることはありません。」

2. イザヤ書 25:4-5 「あなたは貧しい人々の避難所であり、困窮している人々の避難所であり、嵐からの避難所であり、暑さからの日陰です。無慈悲な者の息吹は、吹き荒れる嵐のようなものだからです」壁に向かって。」

詩篇 57:2 私はいと高き神に叫びます。私のためにすべてのことを行ってくださる神に。

詩編作者は神が自分のためにすべてのことを行ってくださると信頼し、神に叫びます。

1.「神の備えを信頼する」

2.「祈りの力」

1. マタイ 7:7-11、「求めなさい、そうすれば与えられます。捜しなさい、そうすれば見つかります。門をたたきなさい、そうすれば開かれます。」

2. イザヤ書 55:6-9、「見いだされるうちに主を求め、近くにいらっしゃるうちに呼び求めなさい。

詩篇 57:3 神は天から遣わして、私を飲み込もうとする者の非難から私を救ってくださいます。セラ。神は憐れみと真実を送り出してくださるでしょう。

詩篇 57 篇は、詩篇作者に危害を加えようとする人々から神が彼を守り救ってくださるようにという祈りを表しており、神の憐れみと真実を送ってくださるよう求めています。

1. 神は私たちの守護者です - 私たちに危害を加えようとする者たちから私たちを守るという神の約束を探ります。

2. 神の慈悲と真実の力 - 神の慈悲と真実がどのようにしてあらゆる状況を克服できるかを検証します。

1. 詩篇 91:4 - 主は羽であなたを覆い、その翼の下であなたは信頼するでしょう。彼の真実はあなたの盾であり、締めつけ者となるでしょう。

2. ローマ 8:37-39 - いや、これらすべてのことにおいて、私たちを愛してくださった神によって、私たちは征服者以上の存在です。なぜなら、死も、生も、天使も、支配者も、権力も、今あるものも、これから来るものも、高さも、深さも、他のどんな生き物も、私たちを愛から引き離すことはできないと私は確信しているからです。それは私たちの主キリスト・イエスのうちにある神のものです。

詩篇 57:4 わたしの魂は獅子の中にあり、火に放たれる彼らの中にこそ横たわり、その歯は槍と矢、その舌は鋭い剣である人の子らです。

詩編作者の魂は、歯に槍や矢を持ち、鋭い剣のような舌を持つライオンのような人々に囲まれています。

1. 私たちの言葉の強さ - 私たちの言葉が、建設や破壊のための武器のようにどのように使用されるか。

2. 私たちの中のライオン - 私たちの生活の中で困難な人を特定し、対処する方法を理解します。

1. ヤコブ 3:5-8 - 舌の力。

2. 箴言 12:18 - 賢者の言葉は鞭のように、無謀な者の言葉は剣のように刺します。

詩篇 57:5 神よ、あなたは天の上に高められますように。あなたの栄光が全地の上にあるように。

天の上に高められ、神の栄光が全地の上にあるようにと神への祈り。

1. 「神の高揚: 何よりも昇る」

2.「神の栄光は創造を超えて届く」

1. イザヤ書 6:3 すると、ある人が他の人に呼びかけて言った、「聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな、万軍の主。全地は彼の栄光で満ちています！

2. ヘブライ人への手紙 4:13 そして、神の目から隠されている生き物はなく、すべてが裸で神の目にさらされており、私たちはそのことに責任を負わなければなりません。

詩篇 57:6 彼らは私の歩みのために網を用意してくれました。私の魂はひれ伏しています。彼らは私の前に穴を掘り、その中に自分たちも落ちています。セラ。

神の敵は神を倒すためにあらゆる努力をしてきましたが、最終的には失敗します。

1. 神の敵は神を倒すことはできない

2. 神と戦うことの無益さ

1. ローマ人への手紙 8:31 「それでは、これらのことについて何と言えばよいでしょうか。神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか。」

2. 箴言 21:30 「いかなる知恵も、いかなる理解も、いかなる助言も、主に対しては役に立たない。」

詩篇 57:7 神よ、私の心は決まっています。私は歌い、賛美します。

詩編作者は、変わらぬ心で神を歌い賛美する決意を表明しています。

1.「賞賛にこだわる心」

2.「神のために歌う喜び」

1. ヘブライ 13:15 - 「ですから、私たちはこの方によって、賛美の犠牲を絶えず神にささげようではありませんか。つまり、御名に感謝する唇の実をささげましょう。」

2. 詩篇 100:1-2 - 「全地よ、主に向かって喜びの声を上げよ。喜んで主に仕えなさい。歌いながら主のみ前に出なさい。」

詩篇 57:8 目覚めよ、私の栄光よ。目覚めて、プサルテリーとハープ：私自身も早く起きるつもりです。

詩編作者は、目を覚まして楽器を演奏するよう自分に勧めています。

1. 自己励ましの力

2. 礼拝における音楽の喜び

1. ローマ人への手紙 12:12 - 希望をもって喜び、苦難の中で忍耐し、断固として祈り続けます。

2. エペソ 5:19 - 詩篇、賛美歌、霊的な歌で自分に語りかけ、心の中で主に向かって歌い、メロディーを作りましょう。

詩篇 57:9 主よ、わたしは民の中であなたを賛美し、国々の中であなたに歌います。

詩編作者は人々と国々の間で主を賛美し、歌っています。

1. 良い時も悪い時も神を賛美する

2. 神への賛美を歌う

1. 詩篇 100:4 - 感謝をもって神の門に入り、賛美とともにその庭に入りなさい。神に感謝し、その名を祝福せよ。

2. 使徒 16:25 - 真夜中、パウロとシラスは神に祈り、賛美の歌を歌いました。囚人たちはそれを聞きました。

詩篇 57:10 あなたのいつくしみは天にまで大きく、あなたの真実は雲にまで及ぶからです。

神の憐れみと真実は物質世界をはるかに超えて、天や雲にまで及びます。

1. 神の憐れみは無限です

2. 神の真実の範囲

1. ローマ人への手紙 8:38-39 なぜなら、死も生も、天使も支配者も、現在のものも将来も、力も、高さも深さも、その他すべての被造物においては、決して不可能であると私は確信しているからです。私たちを私たちの主キリスト・イエスにおける神の愛から引き離してください。

2. ペテロ第一 1:3-5 私たちの主イエス・キリストの父なる神にほめたたえられますように。神の偉大な憐れみにより、イエス・キリストの死者の中からの復活を通して、私たちが生ける希望へと生まれ変わらせてくださいました。その相続財産は、朽ちず、汚れも、色褪せることもなく、神の力によってあなたのために天に保たれています。終わりの時に明らかにされる救いのために、信仰によって守られているのです。

詩篇 57:11 神よ、あなたは天の上に高く上げられます。あなたの栄光が全地の上にありますように。

神がすべての天の上に高められ、神の栄光が全地の上にあることを求める呼びかけ。

1. 神は何よりもおられる: 神の威厳の再発見

2. 神の名を高める：神の昇栄を祝う

1. イザヤ書 6:3 - そして、ある人は他の人に呼びかけて言った、「聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな、万軍の主。全地は彼の栄光で満ちています！

2. エペソ 1:18-21 - あなたがたの心の目を啓発して、神があなたに召された希望が何であるか、聖徒たちに受け継がれた輝かしい神の富が何であるか、計り知れない偉大さが何であるかを知ることができるようにする。キリストを死者の中からよみがえらせ、天上の御自分の右に座させたとき、あらゆる支配と権威と権力と支配をはるかに超えて、キリストにあって働いたという、信じる私たちに対する神の力の働きによる。 、そして名前が挙がるすべての名前の上に、この時代だけでなく、これからの時代でも同様です。

詩篇 58 篇は、邪悪な支配者の腐敗と不正をテーマにした詩篇です。それは神の正しい裁きと悪人の敗北を求める嘆願を表しています。

第 1 段落: 詩編作者は、不当な支配者たちに言及し、彼らが生まれた時から嘘をつき、悪を企てていると描写することから始めます。彼らはこれらの支配者たちを毒蛇に喩えており、その言葉は毒のようなものです（詩篇 58:1-5）。

第 2 段落: 詩篇の作者は、邪悪な者の力と影響力を象徴して、彼らの歯を折るよう神に求めています。彼らは神の裁きを下す能力に対する信頼を表明し、義人が悪人の処罰を見て喜ぶだろうと宣言しています（詩篇58:6-11）。

要約すれば、

詩篇 58篇 プレゼント

神の正義を求める嘆願、

そして自信の宣言、

邪悪な支配者の非難と神の裁きへの信頼を強調しています。

不当な指導者を非難しながら神に介入を求めることによって達成された請願を強調し、

そして、正義が勝つという希望を確認しながら、神の力を信頼することによって得られる自信を強調します。

神の権威を正義の究極の源として認めることに関して示された神学的考察に言及しながら、正義が悪に最終的に勝利するという確信を表明。

詩篇 58:1 会衆よ、あなたがたは本当に義を語りますか。おお、人の子らよ、あなたがたは正しく判断しているだろうか？

詩編作者は会衆に修辞的な質問を投げかけ、義と正義に対する彼らの取り組みに疑問を投げかけます。

1. 私たちの社会における正義と義の重要性

2. 正しい判断をするという私たちの決意を振り返る必要性

1. アモス 5:24 - しかし、正義は水のように流れ落ち、正義は絶えず流れる川のように流れ落ちなさい。

2. エペソ人への手紙 4:15 - しかし、愛をもって真理を語ることは、すべてのことにおいて頭であるキリストへと成長するかもしれません。それはキリストでさえもです。

詩篇 58:2 そうです、あなたがたは心の中で悪を働いています。あなたがたは、地上における自分の手の暴力を秤にかけてください。

この一節は、世界における人間の邪悪さと暴力行為を強調しています。

1. 人間の咎: 悔い改める必要性

2. 邪悪な行為の結果: 私たちの行為の重み

1. エレミヤ 17:9 - 「心は何よりも欺瞞的で、ひどく邪悪です。誰がそれを知ることができますか。」

2. ローマ人への手紙 6:23 - 「罪の代償は死です。しかし神の賜物は、私たちの主イエス・キリストによる永遠の命です。」

詩篇 58:3 悪者は胎内から遠ざけられ、生まれるとすぐさま迷い、偽りを言います。

悪人は生まれながらに道を踏み外し、嘘を言う性質を持っています。

1: 神は目的を持って私たちを創造し、私たちが真実に生きることを望んでいます。

2: 私たちは真実に生き、邪悪な者の嘘を拒絶するよう努めなければなりません。

1: エペソ人への手紙 4:25 ーですから、あなたがたは、偽りを捨てて、隣人に対して真実を語りましょう。

2: コロサイ 3:9 - 習慣で古い自分を脱ぎ捨てているからといって、互いに嘘をつかないでください。

詩篇 58:4 彼らの毒は蛇の毒のようです。彼らは耳をふさいでしまう聾唖のようなものです。

邪悪な者たちは、真実のヒントをすべて遮断する耳の聞こえない加算者である蛇にたとえられます。

1. 悪者の欺瞞 - 悪者がどのようにして人々を欺き、神の真実と愛から引き離そうとするか。

2. 誘惑に打ち勝つ - 信者はどのようにして邪悪な人のようになろうとする誘惑を認識し、それに抵抗できるか。

1. 詩篇 58:4 - 彼らの毒は蛇の毒のようなものです。彼らは彼女の耳をふさぐ聾唖のようなものです。

2. 箴言 1:10-19 - わが子よ、罪人があなたを誘惑するなら、あなたは同意してはならない。

詩篇 58:5 決して賢く魅惑する魅惑的な者の声に耳を貸さないでしょう。

詩篇 58篇5節は、たとえそれが賢明な試みであっても、自分たちに影響を与えようとする人の言うことを聞かない人たちについて語っています。

1. 他人の言葉から知恵を見極めることの重要性。

2. この世の知恵ではなく、神を信頼する力。

1. 箴言 1:7 - 「主を恐れることは知識の始まりである。愚か者は知恵と教えを軽蔑する。」

2. ヤコブ 1:5 - 「あなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、その人は、とがめられることなくすべての人に惜しみなく与えてくださる神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。」

詩篇 58:6 神よ、彼らの口の歯を折ってください。主よ、若い獅子たちの大きな歯を折ってください。

神は、彼らの悪に対する罰として、若いライオンの歯を折るように求められます。

1. 神の罰の力: 詩篇 58:6 をガイドとして使用する

2. 神による報復の強さ: 詩篇 58:6 の考察

1. ローマ人への手紙 12:19 - 友たちよ、復讐をしないでください。むしろ、神の怒りを受ける余地を残しておきなさい。こう書かれているからです。わたしは報います、と主は言われます。

2. ガラテヤ 6:7-8 - だまされてはなりません。神は嘲られることはありません。人がまくものは、それを刈り取るからです。自分の肉に種を蒔く人は肉から腐敗を刈り取りますが、御霊に種を蒔く人は御霊から永遠の命を刈り取るからです。

詩篇 58:7 流れ続ける水のように溶け去ってください。彼が矢を射るために弓を曲げるとき、それらはばらばらに切り裂かれますように。

神の正義が勝利し、悪人は罰せられます。

1: 私たちは邪悪な者たちから守ってくれる神と神の正義を信頼しなければなりません。

2: 私たちは義であるよう努め、神に喜ばれる生き方をしなければなりません。

1: 箴言 12:21 - 「義人には災いが降りかからないが、悪人は悩みに満ちている。」

2: ローマ人への手紙 12:19 - 「愛する人たち、決して自分で復讐してはいけません。神の怒りに任せなさい。『復讐はわたしのすること、わたしが報復します』と書いてあるからです。」と主は言われます。

詩篇 58:8 溶けてしまうカタツムリのように、ひとり残らず過ぎ去りなさい。 時機を逸した女の誕生のように、彼らが太陽を見ないように。

この一節は、カタツムリが溶けたり、太陽を見ないタイミングの悪い誕生よりも早く過ぎ去ってしまう生命のはかない性質について語っています。

1. 人生を受け入れる: あらゆる瞬間を最大限に活用する

2. 人生のはかなさを理解する: 物事を当たり前だと思わないでください

1. ヤコブ 4:14 - あなたの人生は何ですか?それは蒸気でさえ、少しの間現れて、そして消えていきます。

2. 伝道者の書 7:2 - 宴の家に行くよりも、弔いの家に行くほうがよい。それがすべての人間の終わりだからである。そして生きている者はそれを心に留めるだろう。

詩篇 58:9 あなたの鍋がいばらを感じる前に、彼は生きている者も怒りの者も、つむじ風のようにそれらを取り除きます。

神は裁きにおいて迅速かつ強力です。

1: 神の力と神の判断の速さを心に留めてください。

2: 神の裁きは迅速かつ確実であるため、私たちは神の憐れみを当然のことと考えるべきではありません。

1: ローマ 2:4-6 それとも、神の親切があなたを悔い改めに導くために意図されたものであることを知らずに、神の親切、忍耐、忍耐の豊かさを軽蔑しているでしょうか。しかし、あなたの頑固さと悔い改めない心のせいで、あなたは神の正しい裁きが明らかにされる神の怒りの日に備えて、自分に対する怒りを蓄えているのです。

2: ヤコブ 4:12 立法者であり裁判官であり、救うことも滅ぼすこともできるのはただ一人です。しかし、隣人を裁くあなたは何者ですか？

詩篇 58:10 義人は復讐を見て喜び、悪人の血で足を洗う。

正しい人は、悪人に対する神の正義を目撃して喜ぶでしょう。

1: 神の正義は確かであり、悪を行う者はそれを逃れることはできません。

2: 私たちの喜びは、私たち自身が復讐を求めることからではなく、神の正義から来るものであるべきです。

1: ローマ人への手紙 12:19 「愛する人たちよ、決して自分で復讐してはなりません。神の怒りに任せなさい。『復讐はわたしにある、わたしが報復する、と主は言われる』と書いてあるからです。」

2: 申命記 32:35 - 「復讐は私のものであり、彼らの足が滑るときの報いです。彼らの災いの日は近づいており、彼らの破滅は急速に来るからです。」

詩篇 58:11 人はこう言う、「正しい者には、まことに報いがある。まことに、彼は地で裁かれる神である。」

神は義人に報いを与え、地上で裁きを下されます。

1. 正しく生きることの祝福

2. 神の律法に従うことの報酬

1. 箴言 11:18 - 悪人は欺瞞的な報酬を得るが、義の種を蒔く者は確実な報いを得る。

2. マタイ 16:27 - 人の子は天使たちとともに父の栄光のうちに来て、そのとき、各人の行いに応じて報いを与えるからです。

詩篇 59 篇は、サウルがダビデを殺すために家を見張るために人を遣わした時代に書かれたダビデの詩篇です。それは敵からの救出を求める祈りであり、神の守りへの信頼を表します。

第 1 段落: 詩編作者は、彼らをむさぼり食って攻撃しようとする凶暴な犬のような敵について説明することから始めます。彼らは神に救いを求めて叫び、敵に立ち向かうよう神に願います（詩篇 59:1-5）。

第 2 段落: 詩編作者は神の力への信頼を表明し、神が彼らの砦であり避難所であると宣言します。彼らは、神が敵の攻撃の中での力、愛、守りの源であることを認めています（詩篇 59:6-10）。

第 3 段落: 詩編作者は、敵の邪悪さを裁くよう神に求めます。彼らは正義への願いを表明し、神の揺るぎない愛と忠実さを讃美することを宣言します（詩篇59:11-17）。

要約すれば、

詩篇 59篇 プレゼント

神の救いを求める嘆願、

そして信頼の宣言、

敵の脅威の中での神の保護への依存を強調しています。

敵対者がもたらす危険を認識しながら、敵対者からの救助を求めることによって達成された請願を強調し、

そして、揺るぎない愛への感謝の気持ちを表明しながら、要塞としての神の力を信頼することによって得られる自信を強調します。

崇拝と賛美への取り組みを確認しながら、神の権威を正義の究極の源として認識することに関して示された神学的考察について言及。

詩篇 59:1 私の神よ、私の敵から私を救い出してください。私に立ち向かう者たちから私を守ってください。

この聖句は、敵から神の保護が必要であることを強調しています。

1. 敵から私たちを守る神の力

2. 困難な時に神に守りと力を求める方法

1. 出エジプト記 14:14 - 「主はあなたのために戦ってくださいます。あなたはただじっとしていればよいのです。

2. 詩篇 18:2 - 「主はわたしの岩、わたしの砦、わたしの救出者。わたしの神はわたしの岩、わたしの避け所、わたしの盾、わたしの救いの角、わたしの砦。」

詩篇 59:2 悪を働く者たちから私を救い出し、血なまぐさい者たちから私を救ってください。

ダビデは悪を行う者や血を流す者たちから守ってくださるよう神に願います。

1. 祈りの力: 神はダビデの願いにどのように答えられたか

2. 不義の危険性: ダビデの詩編を見てみる

1. 箴言 11:6 「正しい者は義を救い出すが、不忠実な者は邪悪な欲望に捕らわれます。

2. マタイ 26:52-54 そこでイエスは彼に言われた、「あなたの剣を元の場所に戻しなさい」。剣を取る者はみな剣によって滅びるからである。私が父に訴えることができないと思いますか、そうすれば父はすぐに私に12軍団以上の天使を送ってくれるでしょうか？しかし、それでは聖書の言葉が必ず成就される、ということはどのようにして実現されるのでしょうか？

詩篇 59:3 見よ、彼らは私の魂を待ち構えている。力ある者たちが私に向かって集まっている。主よ、わたしの罪や罪のためではありません。

私たちが争いに直面しているときでも、神は常に忠実です。

1: 神は常に忠実であり、困難な時であっても私たちを見守ってくださいます。詩篇 46:1-3

2: たとえ対立に直面しても、私たちは神の正義を信頼できます。詩篇 37:39-40

1: 申命記 31:6 - 強く勇敢であれ。彼らのせいで恐れたり恐れたりしてはなりません。あなたの神、主があなたとともに行かれます。彼は決してあなたを離れたり、見捨てたりしません。

2: イザヤ書 41:10 - だから恐れないでください。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

詩篇 59:4 彼らは私のせいではなく走って備えています。私を助けるために目を覚ましてください、そして見よ。

詩編作者は、敵が理由もなく攻撃を仕掛けてくる中、神の保護を求めています。

1.「私たちの守護者である主」

2.「逆境に負けずしっかりと立ち続ける」

1. 詩篇 59:4

2. ペテロ第一 5:8-9 (冷静でいなさい、用心していなさい。なぜなら、あなたがたの敵である悪魔が、ほえるライオンのように、食いつくされるであろう者を求めて歩き回っているからです。信仰に堅く抵抗する者は...)

詩篇 59:5 それゆえ、万軍の神、イスラエルの神、主よ、あなたは目を覚ましてすべての異教徒を訪問してください。どんな邪悪な違反者にも憐れみを与えないでください。セラ。

万軍の神、主はすべての異教徒を訪問し、いかなる邪悪な違反者にも慈悲を与えないよう求められています。

1. すべての国は万軍の神、主によって裁かれるであろう

2. 神である主は悪人に憐れみを示されません

1. イザヤ書 66:15-16 - 見よ、主は火とその戦車とともにつむじ風のように来られ、その怒りを激しい怒りで、その叱責を火の炎で下されるからである。主は火と剣によってすべての肉なる者に懇願されるからである。主に殺される者は多くなるであろう。

2. 詩篇 33:4-5 - 主の言葉は正しいからです。そして彼の働きはすべて真実に行われます。彼は義と裁きを愛します。地は主の慈しみで満ちています。

詩篇 59:6 彼らは夕方に戻ってきて、犬のような鳴き声を上げて町を歩き回ります。

夜になると人々が犬のような大きな音を立てて街を徘徊します。

1. 夜の音: 暗闇にどう対処するか

2. 騒がしい世界で自分たちの居場所を見つける

1. 詩篇 59:6

2. ルカ 11:21-22 - 強い人が完全に武装して自分の宮殿を守るとき、彼の持ち物は安全です。しかし、自分より強い者が彼を攻撃して打ち負かすと、彼は信頼していた鎧を奪い、戦利品を分け与えます。

詩篇 59:7 見よ、彼らは口でげっぷをする。彼らの唇には剣がある。誰が聞くのか、と彼らは言う。

人々は口に剣をくわえて、誰が聞いているのかと尋ねながら話します。

1. 私たちの言葉には力があるので、言い方や内容には注意しなければなりません。

2. 私たちは自分の話す言葉に責任があるので、話す前によく考えるべきです。

1. ヤコブ 3:5-10 - 「舌も小さな部分ですが、偉大なことを誇っています。このような小さな火で森が燃え上がるとは、何と大きなことでしょう。そして舌は火であり、不義の世界です」 . 舌は私たちのメンバーの間で設定され、体全体を汚し、生涯を通じて火をつけられ、そして地獄によって火をつけられます。あらゆる種類の獣や鳥、爬虫類や海の生き物は飼い慣らすことができ、そして飼い慣らされてきました。 「舌は人間によって飼い慣らされていますが、人間は舌を飼いならすことはできません。舌は絶えることのない悪であり、猛毒に満ちています。それによって私たちは主であり父である神を祝福し、それによって神に似せて造られた人々を呪います。 「同じ口から祝福と呪いが生まれる。兄弟たち、こんなことはあってはならない」

2. 箴言 18:21 - 「死も命も舌の力にあり、舌を愛する者はその実を食べる。」

詩篇 59:8 しかし、主よ、あなたは彼らを笑います。あなたは異教徒全員を嘲笑するであろう。

神は異教徒を嘲笑し嘲笑することによって最後に笑うでしょう。

1. 神の忠実さの勝利

2. 嘲笑における神の主権

1. ローマ人への手紙 12:19 - 復讐するのではなく、神の怒りの余地を残しておきなさい。「復讐するのは私のことである」と書いてあるからです。わたしは報います、と主は言われます。

2. 箴言 3:34- 彼は高慢な嘲笑者を嘲笑しますが、謙虚で抑圧されている人々には好意を示します。

詩篇 59:9 その力のゆえに、私はあなたを待ちます。神が私の守りだからです。

詩編作者は神の力と保護に対する信仰と信頼を表明しています。

1.「私たちの信仰の強さ」

2.「神の加護を待ちながら」

1. エペソ人への手紙 6:10-20 - 神の武具

2. 詩篇 27:1 - 主は私の光、私の救い

詩篇 59:10 私の憐れみの神は私を妨げるでしょう。神は私の敵に対する私の願いを私に見せてくださいます。

神は話し手を守り、敵に対する勝利を与えてくださるでしょう。

1. 私たちの守護者である主: 神はどのように私たちを導き、守ってくださるのか

2. 主への信仰を持つ：困難な時に神に頼る

1. マタイ 6:25-34 - 主は私たちの必要を満たしてくださいます

2. エペソ人への手紙 6:10-18 - 神の武具を着る

詩篇 59:11 私の民が忘れないように、彼らを殺してはなりません。あなたの力によって彼らを散らしてください。そして彼らを倒しなさい、おお主よ、私たちの盾よ。

詩編作者は、敵を憐れみ、代わりに神の力によって彼らを散らしてくださるよう神に懇願します。

1. 神の慈悲: 敵に恵みを及ぼす方法

2. 神の力: 神はどのようにして敵を散らすのか

1. 出エジプト記 15:3、主は戦いの人です。主が彼の名前です。

2. ローマ人への手紙 12:19、「愛する人よ、決して自分で復讐してはなりません。神の怒りに任せてください。「復讐はわたしのすること、わたしが報復します」と主は言われます。

詩篇 59:12 彼らの口とそのくちびるの言葉の罪は、彼らを誇りにさえさせ、彼らが話すのろいと偽りの罪のために。

神は人々の高慢さ、呪い、嘘を罰します。

1. 高慢は倒れる前に起こる - 箴言 16:18

2. 言葉の力 - 箴言 18:21

1. 箴言 16:18、「高慢は滅びに先立ち、高慢な精神は堕落に先立つ。」

2. 箴言 18:21、「死も命も舌の力にあり、舌を愛する者はその実を食べる。」

詩篇 59:13 彼らがそうならないように、怒りをもって彼らを焼き尽くし、彼らを焼き尽くしなさい。そして神がヤコブにおいて地の果てまで支配されることを彼らに知らせなさい。セラ。

神は力強く、すべてを支配しておられます。

1. 神の全能性: すべてに対する神の力を示す

2. 神の主権を知る: 神の支配の恩恵を体験する

1. イザヤ書 40:15-17 - 見よ、諸国民はバケツからの一滴のようなもので、秤上の塵のようなものである。見よ、彼は海岸地帯を細かい塵のように取り囲む。レバノンでは燃料としては十分ではないし、その獣も燔祭として十分ではない。すべての国々は神の前では無に等しいものであり、神によってそれらは無に等しい、空虚であるとみなされる。

2. 黙示録 4:11 - 私たちの主であり神であるあなたは、栄光と名誉と力を受けるに値します。あなたは万物を創造し、あなたの意志によってそれらは存在し創造されたからです。

詩篇 59:14 そして夕方には彼らを帰らせなさい。そして犬のように鳴き声を上げて街を歩き回らせます。

詩篇 59篇14節は、人々が夕方に戻ってきて、犬のような音を立てて街を歩き回るように勧めています。

1.「信仰において大胆になれ：神のために音を立てる」

2. 「帰還: いつ、どのように帰宅するかを知る」

1. イザヤ書 59:19 - 敵が洪水のように押し寄せるとき、主の霊は彼に対して旗を掲げます。

2. 箴言 21:31 - 馬は戦いの日に備えています。しかし安全は主からのものです。

詩篇 59:15 彼らは肉を求めて上下にさまよいなさい、満足しないなら恨むがよい。

神の敵は、彼らの欲望が満たされない場合、さまよって不平を言うでしょう。

1. 神の敵は、自分自身の利己的な欲望によって満足を得ることができません。

2. 神の敵は、成就を求めて神に頼らない限り、決して満足することはありません。

1. マタイ 6:33 - しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてのものはあなたに加えられるでしょう。

2. 詩篇 37:4 - 主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いをかなえてくださるでしょう。

詩篇 59:16 しかし、私はあなたの力を歌います。そうです、私は朝に声を出してあなたのいつくしみを歌います。あなたは私の悩みの日、私の守りであり避難所であったからです。

特に困難な時には、神の力は称賛されるべきです。

1: 困難な状況に直面したときは、神の力と憐れみを讃美することを忘れないでください。

2: 神は私たちの避難所であり、困難なときの守りです。ですから、祈りの中で神に頼ってください。

1: 歴代誌第二 20:12、「私たちの神よ、あなたは彼らを裁かれませんか。私たちには、私たちを攻撃してくるこの大軍に立ち向かう力がないからです。私たちは何をすべきかわかりませんが、私たちの目はあなたに注がれています。」

2: イザヤ書 41:10、「だから、恐れるな。わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助けよう。わたしの義の右の手であなたを支える。」

詩篇 59:17 あなたに向かって、私の力よ、私は歌います：神は私の守りであり、私の憐れみの神だからです。

神は私たちの力であり、私たちの擁護者です。

1. 私たちの信仰の強さ：困難な時代に神に頼る

2. 神の憐れみから慰めを得る

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 詩篇 55:22 - 「あなたの重荷を主に委ねなさい。そうすれば主はあなたを支えてくださる。主は義人が動かされることを決して許されない。」

詩篇 60 篇は、国難の時代を振り返り、神の回復と勝利を求めるダビデの詩篇です。それは助けを求める嘆願と神の忠実さへの信頼の両方を表しています。

第 1 段落: 詩編作者は、神がご自分の民を拒絶し、彼らが敗北や苦悩を経験することを許されたことを認めることから始めます。彼らは神の介入と回復を求めて神に叫びます（詩篇 60:1-3）。

第 2 段落: 詩編作者は神がイスラエルに与えた過去の勝利を思い出し、神への信頼を表明します。彼らは神の助けがあれば、敵に打ち勝ち、逆境に勝利できると信じています（詩篇 60:4-8）。

第 3 段落: 詩編作者は、神の神の介入が必要であることを認識し、再び神に助けを求めます。彼らは神への信頼を表明し、勝利は神の力によってのみもたらされることを認めています（詩篇 60:9-12）。

要約すれば、

詩篇60篇のプレゼント

神聖な回復を求める嘆願、

そして信頼の宣言、

国家的苦境の中での神への信頼を強調する。

拒絶の結果を認識しながら神の介入を求めることによって達成される請願を強調し、

そして、神の力への依存を肯定しながら、過去の勝利を信頼することによって得られる自信を強調します。

神の援助を求める謙虚さを表明しながら、救いの源として神の主権を認識することに関して示された神学的考察について言及。

詩篇 60:1 神よ、あなたは私たちを捨て、散らし、不快にされました。おお、もう一度私たちの方を向いてください。

私たちが神から離れていても、神は私たちと再会することを望んでおられます。

1.「和解の力：神の変わらぬ愛を思い出す」

2.「回復の喜び：神との再会」

1. イザヤ書 43:1-3 - 「恐れるな。わたしはあなたをあがなったからである。わたしはあなたの名前を呼んだ。あなたはわたしのものである。あなたが水の中を通るとき、私はあなたとともにいる。そして川を通って彼らは行くであろう」 「あなたを圧倒しないでください。あなたが火の中を歩いても、あなたは焼かれず、炎があなたを焼き尽くすことはありません。わたしはあなたの神、主、イスラエルの聖者、あなたの救い主だからです。」

2. ホセア書 14:4-6 - 「わたしは彼らの背教を癒します。わたしは彼らを惜しみなく愛します。わたしの怒りは彼らから離れたからです。わたしはイスラエルにとって露のようになり、彼はユリのように咲き、彼は根を張るでしょう」レバノンの木々のように、その新芽は広がり、その美しさはオリーブのようで、その香りはレバノンのようになるだろう、彼らは戻ってきて私の影の下に住むだろう、穀物のように栄えるだろう、ブドウの木のように花開くだろう、彼らの名声はレバノンのワインのようになるだろう。」

詩篇 60:2 あなたは地を震わせました。あなたがそれを壊したのです。その破れを癒してください。それは震えるからです。

この一節は、創造と破壊を行う神の力と、神が地球を癒す必要性を反映しています。

1: 神の力と癒しの必要性

2: 神の創造的性質と破壊的性質

1: イザヤ書 43:1-3 しかし今、主はこう言われます、ヤコブよ、あなたを創造した方、イスラエルよ、あなたを形作った方、恐れるな、わたしはあなたを贖ったからである。私はあなたの名前を呼んだ、あなたは私のものです。あなたが水域を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。そして川を通って、彼らはあなたを圧倒することはありません。あなたが火の中を歩いても、あなたは焼かれることはなく、炎があなたを焼き尽くすことはありません。わたしはあなたの神、主、イスラエルの聖者、あなたの救い主だからです。

2: エレミヤ 32:17 ああ、主なる神よ！あなたの偉大な力とあなたの伸ばした腕によって天と地を創造したのはあなたです！あなたにとって難しすぎることは何もありません。

詩篇 60:3 あなたは、ご自分の民に厳しいことを教えられ、私たちに驚きのぶどう酒を飲ませられました。

神は私たちが成長するために、時には困難な経験を与えてくださることがあります。

1: 「一杯の驚き: 困難な経験を受け入れることを学ぶ」

2: 「逆境の価値：困難を乗り越えて成長する」

1: ローマ人への手紙 5:3-5 「それだけではなく、私たちは自分の苦しみを誇りに思っています。なぜなら、苦しみが忍耐、忍耐、品性、そして品性、希望を生み出すことを私たちは知っているからです。そして、希望は私たちを恥じることはありません。神だからです。」の愛は、私たちに与えられた聖霊を通して私たちの心に注がれています。」

2: ヤコブ 1:2-4 「兄弟姉妹の皆さん、あなたがさまざまな種類の試練に直面するときはいつでも、それを純粋な喜びだと考えてください。信仰の試みが忍耐を生み出すことをあなたは知っているからです。忍耐がその働きを終えて、あなたがたが救われますように。」成熟していて完全で、何も欠けていない。」

詩篇 60:4 あなたは、真理のためにそれが掲げられるように、あなたを恐れる者たちに旗を与えられました。セラ。

神は私たちに誇らしげに掲げる真理の旗を与えてくださいました。

1: 神の真理の旗は神の愛と保護のしるしです。

2: 私たちは勇気と力をもって神の真理の旗を抱き、宣言すべきです。

1: 申命記 20:4 - あなたの神、主があなたとともに行かれ、あなたのために敵と戦い、あなたを救われるからです。

2: イザヤ書 11:10 - その日、彼の民の旗として立つエッサイの根は諸国の民に尋ねられ、彼の安息の地は輝かしいものとなるであろう。

詩篇 60:5 あなたの愛する人が救われますように。右手で救いなさい、そして私の言うことを聞いてください。

詩編作者は、愛する人が救い出されるように、神に救って聞いてくださるよう求めています。

1. 神が答えです: 全能者の力を発見する

2. 祈りの力: 主に頼ることを学ぶ

1. ローマ 8:37-39 いいえ、私たちを愛してくださった方によって、これらすべてのことにおいて私たちは征服者以上の存在です。なぜなら、死も生も、天使も支配者も、今あるものもこれから来るものも、力も、高さも深さも、その他すべての被造物において、神の愛から私たちを引き離すことはできないと私は確信しているからです。私たちの主キリスト・イエス。

2. ヤコブ 5:16 ですから、癒されるように、互いに罪を告白し、お互いのために祈りなさい。義人の祈りは大きな力を持って働きます。

詩篇 60:6 神はその神聖さをもって語られました。私は喜び、シケムを分割し、スコトの谷を出ます。

神は神聖さをもって語り、勝利を与えると約束されました。

1: 神の聖性が私たちに勝利を与えてくださる

2: 神の約束を喜ぶ

1: イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2: ローマ人への手紙 8:31 「それでは、これらのことについて何と言えばよいでしょうか。神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか。」

詩篇 60:7 ギレアデは私のもの、マナセも私のもの。エフライムは私の頭の強さでもあります。ユダは私の立法者です。

神はすべての国々の力と法の源です。

1. 神の強さ: 詩篇 60:7 についての研究

2. 神の立法者: 神の意志に従う責任を理解する

1. イザヤ書 33:22 - 主は私たちの裁判官であり、主は私たちの立法者であり、主は私たちの王だからです。彼は私たちを救ってくれるでしょう。

2. エペソ人への手紙 6:10-11 - 最後に、主とその偉大な力において強くなりましょう。神の完全な武具を身に着けて、悪魔の計画に立ち向かうことができます。

詩篇 60:8 モアブは私の洗面器です。エドムの上で、私は靴を捨てます。ペリシテよ、私のおかげであなたは勝利します。

神は最も強い敵にも勝利します。

1: 詩篇 60 篇には、どんなに恐るべき敵であっても、神は必ず勝利されることが分かります。

2: 敵が最も強力に見えるときでも、私たちの神は常に勝利していると知ると、私たちは安心することができます。

1: ローマ 8:37-39 - いいえ、これらすべてのことにおいて、私たちを愛してくださった神によって、私たちは征服者以上の存在です。なぜなら、死も生も、天使も悪魔も、現在も未来も、いかなる力も、高さも深さも、その他すべての被造物のいかなるものも、私たちを神の愛から引き離すことはできないと私は確信しているからです。私たちの主キリスト・イエスのうちにあるのです。

2: イザヤ書 41:10 - だから恐れないでください。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

詩篇 60:9 だれが私を強い都に連れて行ってくれるでしょうか。誰が私をエドムに導いてくれるだろうか？

この一節は、人を強力な都市、エドムに導くガイドの必要性について語っています。

1: 私たちは皆、私たちを神に近づけ、道を示してくれるガイドを必要としています。

2: 私たちの強さは主にあります。神は私たちを導き、最も暗い瞬間でも守ってくださいます。

1: イザヤ書 41:10、恐れるな、わたしはあなたとともにいる。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2: 詩篇 23:4、たとえ死の影の谷を歩いても、私は悪を恐れません。あなたが私と一緒にいるからです。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めてくれます。

詩篇 60:10 神よ、私たちを捨てたのはあなたではないでしょうか。そして神よ、あなたは私たちの軍隊と一緒に出陣しなかったのですか？

神はイスラエルを見捨てましたが、戻ってきて再び軍隊を率いて出撃するよう求められています。

1.「神以外に希望はない：逆境の中で強さを見つける」

2. 「悔い改めへの呼びかけ：困難な時に神に立ち返る」

1. イザヤ書 40:31 - 「しかし、主を待ち望む者たちは力を新たにし、鷲のように翼を広げて乗り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

2. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな。わたしはあなたとともにいるから、落胆しないでください。わたしはあなたの神だからです。わたしはあなたを強めます。そうです、わたしはあなたを助けます。そうです、わたしは右手であなたを支えます」私の正義について。」

詩篇 60:11 苦難から私たちを助けてください。人の助けは無駄です。

詩篇の作者は、人間の助けは無駄であるため、神に助けを求めています。

1. 神は私たちの唯一の助けの源です - 詩篇 60:11

2. 人間の努力に頼ることの無益 - 詩篇 60:11

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. ヘブライ 13:6 - 「だから、私たちは自信を持ってこう言えます。『主は私の助け主です。私は恐れません。人間が私に何ができるでしょうか。』」

詩篇 60:12 神を通して、私たちは勇敢に行動します。私たちの敵を踏み倒すのは神だからです。

詩編作者は神の民に、敵を倒すのは神であることを知って神に信頼するよう勧めています。

1.「神を通して勇敢に：神の力を信頼して」

2.「主の力：敵に打ち勝つ」

1. イザヤ書 40:31 - 「しかし、主を待ち望む者たちは力を新たにし、鷲のように翼を広げて乗り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

2. 歴代誌第二 20:15 - 「そして彼は言った、『ユダのすべての人よ、エルサレムの住民よ、そしてヨシャファト王よ、聞け、主はこう言われる、『この大群衆のゆえに恐れたり落胆したりしてはならない。戦いはあなたのものではなく、神のものです。」

詩篇 61 篇は、神の臨在と保護への切望を表現したダビデの詩篇です。それは、困難の真っただ中での助けと不屈の精神を求める祈りです。

第 1 段落: 詩篇の作者は、地の果てから神に向かって叫び、彼らの嘆願を聞いてくださいと懇願することから始まります。彼らは、神が自分たちよりも高い岩に導いてほしいという願いを表し、神の安全と避難所を象徴しています(詩篇61:1-2)。

第 2 段落: 詩編作者は、神への信頼が彼らの強い塔であり避難所であると宣言しています。彼らは主の愛と忠実さを差し伸べてくださるよう主に願い、主の天幕に永遠に住みたいという願いを表明しています（詩篇61:3-4）。

第 3 段落: 詩編作者は神の祝福を讃美し、神の前で誓いを果たすことを誓います。彼らは神の備えと守りに信頼を表明し、神が王の命を延ばし、絶えることのない愛を示してくださると断言します（詩篇61:5-8）。

要約すれば、

詩篇61篇のプレゼント

神の臨在を求める祈り、

そして信頼の宣言、

困難の中で神の守りに頼ることを強調しています。

神との親密さへの切望を表明しながら、神の助けを求めることによって達成された請願を強調し、

そして礼拝への献身を肯定しながら、要塞としての神の力を信頼することによって得られる自信を強調します。

神の永遠の愛を経験することへの確信を表明しながら、感謝の源として神の祝福を認識することに関して示された神学的考察について言及。

詩篇 61:1 神よ、私の叫びを聞いてください。私の祈りに耳を傾けてください。

詩編作者は彼らの祈りを聞いてくださいと神に呼びかけます。

1.助けを求めて叫ぶ：祈りの中で神に呼びかけることを学ぶ

2. 神は私たちの叫びを聞いてくださる：主の憐れみを信頼する

1. 詩篇 61:1

2. マタイ 7:7-8 - 「求めなさい、そうすれば与えられます。探しなさい、そうすれば見つかります。門をたたきなさい、そうすれば開かれます。求める者はみな受けます。そして求める者は見つけます。そして、求めなさい。そうすれば開かれます。」ノックする者には開かれるであろう。」

詩篇 61:2 心が打ちのめされるとき、私は地の果てからあなたに叫びます。私より高い岩に導いてください。

私たちが困っているとき、神はいつでも私たちを助けてくださいます。

1: 困難な時には神に頼ってください。神は私たちの岩であり、力だからです。

2: 私たちの心が打ちのめされているとき、神は私たちをより高い場所へ導いてくださる用意があります。

1: ヨハネ 14:1 「心を騒がせてはいけません。あなたは神を信じています。わたしをも信じなさい。」

2: イザヤ書 41:10 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

詩篇 61:3 あなたは私にとって避難所であり、敵からの強い塔でした。

神は私たちを敵から守る避難所であり、強い塔です。

1. 神の加護の強さ

2. 神の避難所の快適さ

1. イザヤ書 4:6 - また、日中は暑さを避け、避難場所となり、嵐や雨から身を守る幕屋が設けられる。

2. 詩篇 46:1 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。

詩篇 61:4 わたしは永遠にあなたの幕屋にとどまります。わたしはあなたの翼の隠れた力を信頼します。セラ。

詩編作者は、主を信頼し、永遠に主の幕屋に留まりたいという願いを表明しています。

1. 主にとどまる: 主の守りに強さを見つける

2. 最後まで忠実：神に近づくことを学ぶ

1. 詩篇 27:4-5: 私が主に望んでいることが 1 つあり、それを求めます。それは、私が生涯ずっと主の家に住み、主の美しさを見て、主の神殿で尋ねるためです。というのは、困難の時には、神は私を御自分の楼閣の中に隠してくださるからです。御自分の幕屋の秘密の中に私を隠してくださるからです。彼は私を岩の上に立たせるでしょう。

2. 詩篇 91:1-2: いと高き方の秘密の場所に住む者は、全能者の影の下にとどまる。私は主について言います、主は私の避難所であり、私の砦です。私の神です。私は彼を信頼します。

詩篇 61:5 神よ、あなたは私の誓いを聞いてくださいました。あなたの御名を恐れる者の遺産を私に与えてくださいました。

詩編作者は、祈りを聞き入れ、信仰を持つ人々の相続財産を神に与えてくださった神を賛美しています。

1. 信仰の遺産: 神を信じることがどのように豊かさをもたらすか

2. 祈りの力：私たちの叫びを聞いてくださる神に頼る

1. マタイ 7:7-11 - 求めなさい、そうすれば与えられるでしょう。探せば見つかるだろう。ノックしてください、そうすれば開かれます。

2. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

詩篇 61:6 あなたは王の命を、そしてその年を何世代にもわたって延ばしてくださいます。

神は王の寿命を延ばし、その統治は何世代にもわたって続くでしょう。

1. 王に対する神の目的: 王の命と統治を延長すること

2. 神の民に対する忠実さ: 王の命と治世を延長する

1. 詩篇 21:4、「彼はあなたに命を求めましたが、あなたはそれを、永遠に続く日さえも与えてくれました。」

2. ダニエル 4:3、「彼のしるしはなんと偉大であり、その奇跡はなんと強力であることでしょう。彼の王国は永遠の王国であり、彼の支配は世代から世代へと続くのです。」

詩篇 61:7 彼は永遠に神の御前にとどまるでしょう。おお、彼を守ることができる憐れみと真実を備えてください。

神の憐れみと真実は永遠の保護を与えてくれます。

1. 神と神の憐れみを信じる信仰の力

2. 神の憐れみと真実を通して神の保護にアクセスする方法

1. ローマ 5:8 - しかし、神はこの点で私たちに対するご自身の愛を明らかにしています。私たちがまだ罪人であったとき、キリストは私たちのために死んでくださいました。

2. エペソ 2:4-5 - しかし、憐れみ豊かな神は、私たちに対する大きな愛のゆえに、たとえ私たちが罪を犯して死んでいたときでさえ、私たちをキリストとともに生かしてくださったのです。あなたが救われたのは恵みによるのです。

詩篇 61:8 それで私は、日々誓いを果たせるよう、永遠にあなたの御名を賛美します。

詩編作者は、絶えず神の御名を賛美し、日々の誓いを果たそうとする意図を宣言しています。

1. 神への誓いを守る喜び

2. 主への賛美を歌う

1. マタイ 5:33-37 - イエスは誓いを守ることの大切さを教える

2. 詩篇 95:2 - 感謝を持って神の御前に出て、神に賛美を歌いましょう。

詩篇 62 篇はダビデの詩篇で、神のみを信頼し、神に避け所を見出すことの重要性を強調しています。それは人間の力の虚しさと神の愛の揺るぎないことを語っています。

第 1 段落: 詩編作者は神のみへの信頼を宣言し、神のみが彼らの岩であり救いであると断言します。彼らは、自分たちの魂が神のうちに安らぎを見出しており、揺るがされることはないことを認めています（詩篇 62:1-2）。

第 2 段落: 詩編作者は、彼らを倒そうとする人々を、傾いた壁やぐらつく柵に例えて語りかけています。彼らは富や強奪に信頼を置くことを警告し、真の力は神のものであることを強調しています（詩篇 62:3-10）。

第 3 段落: 詩編作者は、神の力と揺るぎない愛への信頼を再確認して締めくくっています。彼らは、力も憐れみも神のものであることを認識し、他の人にも同じように勧めます（詩篇 62:11-12）。

要約すれば、

詩篇62篇のプレゼント

揺るぎない信頼を呼び起こし、

そして自信の宣言、

人間の弱さの中での神の揺るぎない信頼に焦点を当てています。

誤った安全源を拒否しながら、神の信頼性を認識することによって達成される肯定を強調し、

そして、他の人たちに神に信頼を置くよう促しながら、神の主権を認めることによって得られる自信を強調します。

人間の力に対する神の力の優位性を確認しながら、神の特質を安定の源として認識することに関して示された神学的考察について言及。

詩篇 62:1 まことに、私の魂は神を待ち望んでいます。私の救いは神から来ます。

この聖句は、神の救いを待ち望むことの重要性を強調しています。

1.「神の救いを待ち望む」

2.「信仰における忍耐の力」

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. ヤコブ 5:7-8 - ですから、兄弟たち、主の到来まで辛抱してください。見よ、農夫は大地の貴重な実りを待ち、早い雨と遅い雨が降るまで長い間忍耐している。あなたがたも忍耐強くありなさい。心を安定させなさい。主の来臨が近づいているからである。

詩篇 62:2 彼だけが私の岩であり、私の救いです。彼は私の弁護人です。私は大きく感動することはありません。

詩篇 62 篇は、守りと救いの源として神を信頼することの重要性を強調しています。

1. 私たちが立っている岩: 神のうちに強さと安全を見出す

2. 主にある救い: 困難の時に神に頼る

1. イザヤ書 26:4 - 主は永遠の岩だから、永遠に主を信頼しなさい。

2. 詩篇 27:1 - 主は私の光、私の救い、私は誰を恐れるべきでしょうか？主は私の人生の砦です、私は誰を恐れるべきでしょうか？

詩篇 62:3 あなたがたはいつまで、人に対する悪戯を想像しているのか。あなたがたは皆殺されるであろう。あなたがたはたなびく壁のように、またぐらつく柵のように。

詩編作者は、他人に対して悪を企てる者には滅びが訪れると警告しています。

1. 神は抑圧されている人々に復讐される - 詩編作者は、神は常に抑圧されている人々を守り、虐待されている人々に正義をもたらすだろうと私たちに思い出させます。

2. 他人に対して悪を計画しない - 神は他人に対して悪を計画しないように警告されています。そうする者には神が正義と滅びをもたらします。

1. 箴言 24:17-18 - 敵が倒れても喜ぶな。敵がつまずいても心を喜ばせてはならない。主がそれを見て不快に思われ、怒りを彼から遠ざけられないように。

2. ローマ人への手紙 12:19 - 愛する人よ、自分で復讐するのではなく、むしろ怒りに身を任せてください。「復讐は私のものである」と書いてあるからです。わたしが報いる、と主は言われる。

詩篇 62:4 彼らは、彼をその閣下から引きずりおろすことだけを相談する。彼らは嘘を喜び、口では祝福するが、心の中では呪う。セラ。

神の偉大さは、表面的には協力的であるように見える人々の嘘によって脅かされることはありません。

1: 言葉の力 - 私たちの言葉が善にも悪にもどのように使われるか

2: 神の力の安全性 - 神の力がどのように私たちを嘘から守るか

1: 箴言 12:22 - 嘘をつく唇は主にとって忌まわしいものですが、忠実に行動する人は主の喜びです。

2: ヨハネ 8:44 - あなたは悪魔であるあなたの父から出たものであり、あなたの意志はあなたの父の望みを行うことです。彼は最初から殺人者であり、彼の中に真実がないので真実とは何の関係もありません。彼が嘘をつくとき、彼は嘘つきであり嘘の父であるため、彼自身の性格から発言します。

詩篇 62:5 わが魂よ、ただ神を待ち望みなさい。なぜなら、私の期待は彼からのものだからです。

私たちは神に信頼を置き、神のみに期待すべきです。

1. 神に希望を置きます - 詩篇 62:5

2. 神だけに頼る - 詩篇 62:5

1. エレミヤ 17:7-8 - 主を信頼し、主を希望とする人は幸いです。

2. イザヤ書 40:31 - 主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

詩篇 62:6 彼だけが私の岩であり私の救いです。彼は私の守りです。私は感動しません。

神は私たちの人生の安全と安定の唯一の源であり、私たちは動揺することはありません。

1. 「揺るぎない信仰: 神のうちに強さと安定を見つける」

2. 「私たちの救いの揺るぎない基礎」

1. ローマ人への手紙 10:9-10 (「イエスは主であると口で告白し、神がイエスを死人の中からよみがえらせたと心の中で信じるなら、あなたは救われる。なぜなら、あなたが信じて救われるのは心だからだ」正当化され、口で告白して救われるのです）

2. 詩篇 18:2 (主は私の岩、私の要塞、私の救出者、私の神は私の岩、私が避難する者、私の救いの盾、角、私の砦)

詩篇 62:7 私の救いと私の栄光は神にあります。私の力の岩、そして私の避け所は神にあります。

神は私たちの救いであり、力です。

1. 神の備えを信頼する

2. 神の力に頼る

1. イザヤ書 26:3-4 - あなたは、あなたに心を留めている彼を完全な平安に保ってくださいます。なぜなら、彼はあなたを信頼しているからです。あなたがたは永遠に主に信頼しなさい。主にあってエホバは永遠の力だからである。

2. 詩篇 46:1-2 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。それゆえ、たとえ大地が取り除かれ、山々が海の真っ只中に持ち込まれても、私たちは恐れることはない。

詩篇 62:8 いつでも神を信頼しなさい。あなたがたは、神の前に心を注ぎ出してください。神は私たちにとって避け所です。セラ。

神を信頼し、あなたの心を神の前に注ぎ出してください。神は私たちにとって避難所です。

1. いつでも主に信頼する

2. 神に避難所を見つける

1. ヨシュア記 1:9: わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れることはありません;落胆しないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

2. イザヤ書 41:10: だから恐れないでください。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

詩篇 62:9 確かに、身分の低い人は虚栄心であり、身分の高い人は偽りである。天秤にかければ、彼らは虚栄心よりも全く軽い。

学歴の低い人も高い人も同様に信頼できず、虚栄心があります。

1: 私たちは人に信頼を置くべきではなく、主に信頼を置くべきです。

2: 一貫性と公平性を信頼できるのは神だけです。

1: 箴言 3:5-6 心から主を信頼し、自分の理解力に頼ってはならない。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2: イザヤ書 40:31 しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のような翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。彼らは歩いて気を失うことはない。

詩篇 62:10 圧制を信頼してはならない、略奪をむなしくてはならない。富が増えても、それに心を寄せてはならない。

富を得るために利己的または違法な手段に頼ったり、それに執着しすぎたりしないでください。

1. 富を信頼することの危険性

2. 貪欲の無益さ

1. 箴言 11:28 - 自分の富に頼る者は滅びますが、正しい者は緑の葉のように繁栄します。

2. マタイ 6:19-21 - 自分のために宝を地上に蓄えてはなりません。そこでは蛾や害虫が滅ぼし、盗人が押し入って盗みます。しかし、自分のために宝を天に蓄えなさい。そこでは蛾や害虫が破壊せず、泥棒が押し入って盗むこともありません。あなたの宝があるところには、あなたの心もあるからです。

詩篇 62:11 神は一度だけ語られました。私はこれを二度聞いたことがあります。その力は神のものです。

神は一度話されましたが、私は二度それを聞きました。その力は神のみに属します。

1. 苦難の時の神の主権による励まし

2. 神の力にあなたの道を導きましょう

1. イザヤ書 40:28-31 - あなたは知らなかったのですか？聞いたことはありませんか？主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は気を失ったり、疲れたりすることはありません。彼の理解は探ることができない。彼は気弱な者に力を与え、力のない者に力を与えます。若者でさえ気を失い、疲れ果て、若者は疲れ果てて倒れるでしょう。

2. ヤコブ 5:7-8 - ですから、兄弟たち、主が来られるまで辛抱してください。農夫が、早い雨と遅い雨が降るまで、大地の貴重な果実をどのように辛抱強く待っているかを見てください。あなたも、我慢してください。主の来臨が近づいているので、心をしっかり立てなさい。

詩篇 62:12 主よ、あわれみはあなたに属します。あなたはすべての人に、その行いに応じて慈しみを与えてくださいます。

神は私たちの行いに応じて報いを与えてくださいます。

1. 良い行いは報われる

2. 正しいことをすれば祝福がもたらされる

1. エペソ 2:10 - なぜなら、私たちは神の作品であり、良い行いをするためにキリスト・イエスにあって造られ、その良い行いの中を歩むように神が前から定めておられたからです。

2. ヤコブ 2:17-18 - それでも、もし信仰が機能しなかったとしても、信仰は孤独で死んだものです。そうです、ある人はこう言うかもしれません、「あなたには信仰があり、私には行いがある。あなたの行いなしであなたの信仰を見せてください、そして私は私の行いによってあなたの信仰を示します。」

詩篇 63 篇はダビデの詩篇で、神の臨在に対する深い憧れと神との霊的な交わりへの渇望を表現しています。神との親密な関係と、神を熱心に求めることで得られる満足感を描いています。

第 1 段落: 詩編作者は、神に対する彼らの渇きを、水のない乾いた土地に例えて説明しています。彼らは聖所で神の力と栄光を見たいという切望を表明しています(詩篇63:1-2)。

第 2 段落: 詩編作者は、神の愛は人生そのものよりも優れていることを認識し、神の揺るぎない愛に対する愛を宣言します。彼らは生きている限り神を賛美し、神の名において手を上げようと決意します（詩篇63:3-5）。

第 3 段落: 詩編作者は神の助けと保護を経験したときのことを思い出し、神の忠実な臨在に対する確信を表明しています。彼らは、神が右手で彼らを支えてくださることを知って、神にしがみつくと宣言します(詩篇63:6-8)。

第 4 段落: 詩編作者は、自分たちに危害を加えようとする者たちの滅びを望む気持ちを表明して終わります。彼らは、敵は倒され、義人は神の救出を喜ぶだろうと断言します（詩篇63:9-11）。

要約すれば、

詩篇63篇のプレゼント

神聖な存在への憧れ、

そして献身的な宣言、

神との親密な関係を求めることで得られる満足感を強調しています。

神との交わりを切望しながら霊的な渇きを認識することによって達成される願望を強調し、

そして礼拝に専念しながら何よりも神の愛を大切にすることによって達成される献身を強調します。

神の保護と正義への信頼を確認しながら、感謝の源として神の援助を認識することに関して示された神学的考察について言及。

詩篇 63:1 神よ、あなたは私の神です。早く私はあなたを探します。私の魂はあなたに渇き、私の肉体は水のない乾いた渇いた土地であなたを待ち望んでいます。

乾いた渇いた地で神を待ち望む叫び。

1. 魂の渇き: あらゆる状況において神を求める

2. 神の臨在を切望する: 必要なときに慰めを得る

1. 詩篇 42:1-2 「鹿が水の流れを求めてあえぐように、神よ、私の魂はあなたを求めて渇いています。私の魂は神を、生ける神を求めて渇いています。いつ行って神にお会いできるでしょうか。」

2. イザヤ書 41:17-18 「貧しい者や貧しい者が水を求めても水がなく、彼らの舌が渇くとき、主であるわたしは彼らの声を聞きます。イスラエルの神であるわたしは彼らを見捨てません。わたしは川を開きます」荒れ果てた高地に、谷の真ん中に泉を、わたしは荒野を水の池とし、乾いた地を水の泉とする。」

詩篇 63:2 わたしが聖所であなたを見たように、あなたの力と栄光を見るために。

この詩篇は、聖所で見られる神の力と栄光を見たいという切望を表現しています。

1. 神の力と栄光 私たちの生活の中で神の力と栄光を求めることが何を意味するのかを探ります。

2. 聖所で神を求める 聖所で神の力と栄光に出会う方法を検討します。

1. イザヤ書 6:1-5 - 神殿で主の栄光を見る。

2. 出エジプト記 33:17-23 - 主の栄光を見ることを求めるモーセ。

詩篇 63:3 あなたの慈しみは命よりも優れているので、私の唇はあなたを賛美します。

神の慈愛を賛美することは、人生そのものよりも優れています。

1. 感謝を通じて豊かな人生を歩む：神の憐れみを認識する

2. 神の祝福に感謝する: 神の親切を祝う

1. 詩篇 103:2-5 - 私の魂よ、主を祝福してください、そして主の恩恵をすべて忘れないでください

2. ローマ 5:8 - しかし、神はこの点で私たちに対するご自身の愛を明らかにしています。私たちがまだ罪人であったとき、キリストは私たちのために死んでくださいました。

詩篇 63:4 わたしは生きている間、あなたを祝福します。あなたの御名において手を上げます。

詩編作者は、生きている間に神を祝福し、神の名において手を上げたいという彼らの願いを表現しています。

1. 賛美の力: 祈りと礼拝において神に手をあげることの重要性を認識します。

2. 人生の祝福：人生のあらゆる状況や季節において主を祝福することを学びます。

1. 詩篇 134:2 「手を聖所に上げて、主をほめたたえよ。」

2. エペソ人への手紙 6:18 「常に御霊によって、祈りと願いを込めて祈りなさい。そのために、あらゆる忍耐をもって目を覚まし、すべての聖徒のために祈りなさい。」

詩篇 63:5 私の魂は骨髄と脂肪のように満たされるでしょう。そうすれば私の口は喜びの唇であなたを賛美します。

詩篇の作者は、満足して神を賛美したいという願いを喜びの唇で表現しています。

1. 感謝の喜び: 感謝の生活を送る

2. 神は満足を与えてくださいます: 人生の満足感を育む

1. ピリピ 4:11-13 - 私は欠乏について話しているのではありません。私は、自分がどのような状態であっても、それで満足することを学んだからです。

2. 詩篇 16:11 - あなたは私に人生の道を示してくださいます。あなたの御前には喜びが満ちています。あなたの右手には永遠の楽しみがあります。

詩篇 63:6 私がベッドの上であなたのことを思い出し、夜回りであなたのことを思い巡らすとき。

詩編作者は、夜のベッドで神を思い出し、瞑想します。

1. 礼拝への呼びかけ: 常に神を思い出すこと

2. 親密さへの呼びかけ: 夜警で神について瞑想する

1. ヘブライ人への手紙 4:12-13 - 神の言葉は生きていて活動しており、どんな両刃の剣よりも鋭く、魂と霊、関節と骨髄の分裂を突き刺し、人の考えや意図を識別するからです。心臓。

2. 詩篇 119:97-98 - ああ、私はあなたの律法をなんと愛していることでしょう。それは私の一日中瞑想です。あなたの戒めは私を敵よりも賢くします、それは常に私とともにあるからです。

詩篇 63:7 あなたは私の助けであったので、私はあなたの翼の陰で喜びます。

詩編作者は神の助けと保護に対して喜びと感謝を表しています。

1. 主の保護を喜ぶ

2. 神の腕の中で強さを見つける

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のような翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。彼らは歩いて気を失うことはない。

2. ヨハネ 14:27 - 私はあなたがたに平和を残します。私の平和をあなたに与えます。世界が与えるものと同じように私があなたに与えるものではありません。あなたがたの心を騒がせてはならず、恐れてはなりません。

詩篇 63:8 私の魂はあなたの後を懸命に追いかけます。あなたの右の手は私を支えます。

詩編作者は、自分の魂は熱心に神に従い、神の右手が神を支えていると宣言することで、神への信仰を表明しています。

1. 神に従う強さ

2. 神の支えの御手を知る

1. エレミヤ 29:13 - 「あなたが心を尽くして私を捜すとき、あなたは私を捜し、私を見つけるでしょう。」

2. ローマ人への手紙 8:38-39 - 「私は、死も生も、天使も悪魔も、現在も未来も、いかなる力も、高さも深さも、その他すべての創造物には存在しないと確信しているからです。私たちの主キリスト・イエスにある神の愛から私たちを引き離すことができるのです。」

詩篇 63:9 しかし、私の魂を求めて、それを滅ぼそうとする者たちは、地の低いところに行くでしょう。

詩編作者は、ご自分を滅ぼそうとする者たちに警告し、彼らは地の底に行くだろうと述べています。

1. 敵の危険: 地球の下部から身を守る方法。

2. 私たちの敵に対する神の力：私たちを滅ぼそうとする者たちを打ち破ってくださる主への信頼。

1. 詩篇 121:3 - 神はあなたの足を動かすことを許しません。あなたを守る者は眠りません。

2. イザヤ書 54:17 - あなたに対して作られたどんな武器も成功することはなく、裁きであなたに向かって立ち上がるすべての舌はあなたが非難するでしょう。

詩篇 63:10 彼らは剣に倒れ、キツネの分け前となる。

詩篇のこの一節は、剣で滅ぼされ野生動物の餌食となる悪者の堕落について語っています。

1. 罪の危険性: 神の憐れみを拒否する代償

2. 主を恐れて歩む: 神への従順の祝福

1. イザヤ書 33:14-16。主を恐れることは命の泉であり、人を死の罠から遠ざけます。

2. 箴言 11:19。罪のない人々の正義は彼らの道を導くでしょうが、邪悪な人々は彼ら自身の邪悪さによって倒されます。

詩篇 63:11 しかし、王は神にあって喜ぶであろう。彼にかけて誓う者はみな栄光を得る。しかし偽りを語る者の口は閉ざされるであろう。

王は神を喜び、神にかけて誓う者は栄光を受けるが、偽りを語る者の口は沈黙する。

1.「神にあって喜ぶ祝福」

2.「嘘をついた結果」

1. 詩篇 34:1-3 - 「私はいつも主を祝福します。私の口には主の賛美が絶えずあります。私の魂は主にあって誇ります。謙虚な人は聞いて喜びましょう。ああ、主を讃えましょう。」私と一緒に彼の名を讃えましょう！」

2. ヤコブ 3:10-12 - 「同じ口から、祝福とのろいが生まれます。兄弟たち、そんなことはあってはならないのです。泉は同じ開口部から淡水と塩水の両方を注ぎ出しますか。いちじくの木は、 「私の兄弟たちは、オリーブの実を実らせますか？それともブドウの木からイチジクが実りますか？塩池からも真水は得られません。」

詩篇 64 篇は、悪者の計略や攻撃からの保護を求めるダビデの詩篇です。それは神の正義に対する信頼と、神が彼らを破滅に導くという確信を強調しています。

第 1 段落: 詩篇の作者は、邪悪な計画をたくらみ、秘密裏に矢を放つ敵の悪意ある行為について説明することから始めます。彼らは神に叫び、敵から自分たちを隠してほしいと願います（詩篇 64:1-4）。

第 2 段落: 詩編作者は神の正しい裁きに対する確信を表明しています。彼らは、神が悪者をつまずかせ、自らの破滅をもたらすと信じています。彼らは、それを見る者は皆恐れを抱き、神の御業を宣言するだろうと断言します(詩篇64:5-9)。

第 3 段落: 詩編作者は神の保護を喜び、神の賛美を宣言して終わります。彼らは主の変わらぬ愛への信頼を表明し、主のもとに避難することを決意します（詩篇64:10）。

要約すれば、

詩篇64篇のプレゼント

神の加護を求める嘆願、

そして自信の宣言、

邪悪な計画の中での神の正義への信頼を強調しています。

敵の欺瞞的な行為を認めながら、敵からの救出を求めることによって達成された請願を強調し、

そして神の裁きを信頼することによって得られる自信を強調しながら、神の働きを目撃することによる確信を確認します。

神の加護に感謝の意を表し、神に避難を求める決意をしながら、神の特質を安全の源として認識することに関して示された神学的考察について言及。

詩篇 64:1 神よ、私の祈りの声を聞いてください。敵の恐怖から私の命を守ってください。

敵への恐怖を克服するための助けを求める祈りが神に捧げられます。

1.「祈りの力：敵の恐怖を克服する」

2.「苦難の時の強さ」

1. ペテロ第一 5:7 「あなたの思い煩いをすべて彼に委ねなさい。彼はあなたを気遣っているからです。」

2. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

詩篇 64:2 悪者の秘密の計略から私を隠してください。不法行為を働く者の反乱から:

詩編作者は神に、邪悪な者の陰謀や悪を行う者の暴力的な計画から守ってくださるようお願いしています。

1.「祈りの力：悪者からの保護を求めて」

2.「神の力 悪の計画を打ち破る」

1. 箴言 16:3 - 何をするにも主に委ねなさい。そうすれば主はあなたの計画を立ててくださる。

2. エレミヤ 17:9 - 心は何よりも欺瞞的であり、治すことはできません。誰がそれを理解できるでしょうか？

詩篇 64:3 舌を剣のように研ぎ、弓を曲げて矢を射る者は、たとえ辛辣な言葉であっても、

この一節は、自分の言葉を武器として他人を傷つける人々について語っています。

１：言葉を使って人を傷つけるのではなく、自分を高めるために言葉を使いましょう。

2: 傷ついたり怒りの言葉ではなく、優しさと愛の言葉を話しましょう。

1: ヤコブ 3:9-11 - 私たちは舌で父なる主を賛美し、神に似せて造られた人間を舌で呪います。同じ口から賞賛と罵声が飛び出す。兄弟姉妹の皆さん、そんなことはあってはならないのです。淡水と塩水が同じ泉から出てくることはありますか?

2: コロサイ 4:6 - 会話は常に恵みに満ち、塩で味付けしてください。そうすれば、誰にでも答えられるようになります。

詩篇 64:4 それは、彼らが完全な者を密かに撃つためです。彼らは突然彼を撃ちますが、恐れることはありません。

自分たちが直面する結果に驚くかもしれないので、人々は攻撃する相手に注意する必要があります。

1. 神の正義は常に最後には勝ちます。

2. 私たちは自分の行動に注意し、誰かを攻撃する前によく考えるべきです。

1. マタイ 7:2 - 「あなたが宣告する裁きによってあなたは裁かれ、あなたの用いる尺度によってそれがあなたに測られるからです。」

2. ローマ人への手紙 12:19 - 「愛する人たち、決して自分で復讐してはいけません。神の怒りに任せなさい。『復讐はわたしのすること、わたしが報復します』と書いてあるからです。」と主は言われます。

詩篇 64:5 彼らは悪事に励み、ひそかに罠を仕掛けます。彼らは言う、誰が彼らを見るだろうか？

人々は悪事を働くよう自らを鼓舞し、誰がそれを知るのかと秘密裏に罠を仕掛けようと計画します。

1. 罪の危険性: 罠を認識し回避する方法

2. 励ましの力: 誘惑に負けない積極性を養う

1. 箴言 28:13 - 罪を隠す者は繁栄しないが、罪を告白して放棄する者は憐れみを得る。

2. ヤコブ 1:14-15 - しかし、人は誰でも、自分の邪悪な欲望に引きずられ、誘惑されるときに誘惑されます。そして、欲望は妊娠した後、罪を生み出します。そして罪が大きくなると死を生み出します。

詩篇 64:6 彼らは咎を捜し出す。彼らは熱心な探索を成し遂げます。彼ら一人一人の内面の考えも心も深いです。

詩編作者は、悪者たちがどのようにして不法行為を探し出し、どのようにして人々の思いや心の奥深くまで探り入ることができるのかについて語っています。

1. 私たちの心を詳しく見てみましょう。私たちの罪を調べる

2. 罪の深さと私たちがどのようにして罪に陥ってしまうのかを理解する

1. エレミヤ 17:9-10 - 「心は何よりも欺瞞的であり、ひどく邪悪です。誰がそれを知ることができますか。主であるわたしは心を探り、手綱を試み、すべての人をその道に従って与えることさえします。彼の行いの結果によると。」

2. 箴言 4:23 - 「あなたの心を全力で保ちなさい。人生の問題はそこから出てくるからです。」

詩篇 64:7 しかし、神は彼らを矢で射るであろう。突然彼らは負傷するだろう。

神は敵を矢で打ち、突然負傷させます。

1. 神はすべてを支配しておられます。誰も神の裁きから逃れることはできません。

2. 神の力があれば、私たちはどんな障害も乗り越えることができます。

1. 箴言 21:31 - 馬は戦いの日に備えられていますが、勝利は主のものです。

2. ローマ 8:31 - それでは、これらのことに答えて何と言えばよいでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？

詩篇 64:8 それで彼らは自分の舌を自分の上に垂らします。彼らを見る者はみな逃げます。

他人に悪いことをした人は、最終的にはその行為に対して罰を受けることになり、それを目撃した人は恐怖のあまり逃げ出すことになります。

1. 罪の結果は悲惨なものになる可能性があるため、自分の悪行に追いつかれないようにすることが重要です。

2. 神は悪を行う者を罰するので、私たちは正しく行動するよう努めるべきです。

1. 詩篇 64:8 - それで彼らは自分の舌を自分の上に落とすでしょう。彼らを見る者はすべて逃げます。

2. 箴言 14:12 - 人にとって正しいと思われる道があっても、その終わりは死への道です。

詩篇 64:9 そしてすべての人は恐れ、神の働きを宣言するであろう。彼らは賢明に彼の行いを考慮するからである。

すべての人は神を畏れ、神の働きを認識すべきである。神の行動を賢明に考慮するからである。

1. 賢く生きる - 神の働きを認識する

2. 主への畏れ - 神の行為を認める

1. 箴言 9:10 - 主を恐れることは知恵の始まりであり、聖なる方についての知識は理解力です。

2. ローマ 11:33 - ああ、神の富と知恵と知識の深さ！神の裁きはなんと調べにくく、神のやり方はなんと不可解なのでしょう。

詩篇 64:10 義人は主にあって喜び、主に信頼する。そうすれば、心の正しい人はみな栄光を得るでしょう。

義人は主にあって喜び、心の正しい方を信頼しなければなりません。

1: 主を喜び、主を信頼しましょう。

2: 神は義人や心の正しい人に報いてくださいます。

1: イザヤ書 12:2-3 「見よ、神はわたしの救いである。わたしは信頼し、恐れない。主なる神はわたしの力であり、わたしの歌であり、わたしの救いとなられたからである。」

2: 詩篇 33:18-19 「見よ、主の目は主を恐れる者たちに、また主の変わらぬ愛によって彼らの魂を死から救い出し、飢餓の中でも生かしてくださるようにと願う者たちに注がれている。

詩篇 65 篇は、神の豊かな祝福と被造物に対する神の主権を賛美するダビデの詩篇です。それは神の民を養う神の善意を認め、神の忠実さへの感謝の意を表します。

第 1 段落: 詩編作者は神を賛美し、神が賞賛と崇拝に値するお方であることを認めることから始まります。彼らは、神が自分たちの祈りを聞いて答えてくださるという確信を表明しています（詩篇65:1-4）。

第 2 段落: 詩編作者は、被造物に対する神の力と権威について考えています。それらは、神がどのようにして轟音を立てる海を静め、諸国民の騒ぎを静め、地の隅々から喜びをもたらすかについて説明しています(詩篇65:5-8)。

第 3 段落: 詩編作者は神の民に対する神の備えを祝っています。それらは、神がどのように豊かな収穫で土地を祝福し、恵みで溢れさせるかを説明しています。彼らはイエスを、命をもたらす雨と実りの季節の源として認識しています（詩篇 65:9-13）。

要約すれば、

詩篇65篇のプレゼント

神への賛美の歌、

そして感謝の気持ちを表明し、

被造物に対する神の主権と豊かな祝福を強調しています。

祈りに対する神の応答に対する信頼を表明しながら、神の価値を認識することによって得られる賛美を強調し、

そして、備えと糧を祝いながら、自然に対する神の力を認めることによって得られる感謝の気持ちを強調します。

豊かな収穫に感謝を表明し、神の備えへの依存を認識しながら、神の権威を畏怖の源として認識することに関して示された神学的反省について言及。

詩篇 65:1 神よ、賛美がシオンであなたを待っています。そうすればあなたへの誓いは果たされます。

神は私たちの賛美に値するお方であり、私たちの誓いが尊重されるべきです。

1. 賛美の力: 神を崇拝することで私たちの生活はどのように変わるのか

2. 誓いの目的: 主への誓いを立てること

1. ヘブライ 13:15 - ですから、私たちはイエスを通して、御名を公然と告白する唇の実を賛美の犠牲として神に絶えずささげましょう。

2. レビ記 27:2 - イスラエルの人々にこう言いなさい、「人の価値に関わる特別な誓いを主に立てるときは、

詩篇 65:2 おお、祈りを聞く者よ、すべての肉なる者はあなたのところに来ます。

すべての人は神のもとに祈りに来ます。

1. 祈りは神とつながる鍵です

2. 神は私たちの祈りを聞いて答えてくださいます

1. ピリピ人への手紙 4:6-7 「何事についても心配してはなりません。すべてのことにおいて、感謝の祈りと願いによって、あなたの願いを神に知らせてください。そうすれば、人知を超えた神の平和があなたがたの心と心を守ってくれるでしょう。」あなたがたの思いはキリスト・イエスのうちにあります。」

2. ヤコブ 5:16 「ですから、癒されるために、互いに罪を告白し、互いに祈りなさい。義人の祈りは大きな力を持って働いています。」

詩篇 65:3 咎が私に及びます。私たちの罪については、あなたがそれを一掃してくださいます。

神は私たちの罪を一掃してくださいます。

1: 神は常に私たちとともにいて、私たちの罪を赦し、あらゆる不義から私たちを清めてくださいます。

2: 神の恵みと憐れみによって、私たちは罪を赦され、神との正しい関係を回復することができます。

1: イザヤ書 1:18 - 「さあ、さあ、一緒に論じましょう、と主は言われる。たとえあなたの罪が緋のように赤くても、それは雪のように白くなるでしょう。たとえ深紅のように赤くても、それらは羊毛のようになります。」

2: ローマ人への手紙 8:1 - 「ですから、今ではキリスト・イエスにある者たちには罪に定められることはありません。なぜなら、命を与える御霊の法則が、キリスト・イエスを通して、罪と死の法則からあなた方を解放したからです。」

詩篇 65:4 あなたが選んで、あなたの宮廷に住まわせるためにあなたに近づかせた人は幸いです。私たちはあなたの家の良さ、あなたの聖なる神殿の良さに満足するでしょう。

神は自らが選んで神に近づける人々を祝福し、彼らが神の法廷で暮らせるようにします。私たちは神の家と聖なる神殿の素晴らしさに満足しています。

1. 「神の宮廷に住まうようにという神の招き」

2.「神の家の良さの満足」

1. 詩篇 84:1-2 「全能の主よ、あなたの住まいは何と美しいことでしょう。私の魂は主の法廷を切望し、気を失いさえします。私の心と私の肉体は生ける神を求めて叫びます。」

2. マタイ 6:33 「しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべてあなたにも与えられるでしょう。」

詩篇 65:5 私たちの救いの神よ、あなたは正義において恐ろしいことによって私たちに答えてくださいます。地の果てまで、そして海の彼方にある人々の信頼を寄せる者たち。

神は救いの源であり、地の果てに住む人々や海の人々の親友です。

1. 救いの力: 神はどのようにしてすべての人に安全をもたらすことができるか

2. 世界の信頼：神の終わりのない保護と配慮

1. イザヤ書 40:28-31 - 知らないのですか？聞いたことはありませんか？主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は疲れたり疲れたりすることはなく、彼の理解力は誰も理解できません。神は疲れた者に力を与え、弱い者に力を与えます。若者でさえ疲れて疲れ果て、若者はつまずいて転んでしまいます。しかし、主に望みを持つ者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を広げて飛び立ちます。彼らは走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。

2. 哀歌 3:22-24 - 主の偉大な愛のおかげで、私たちは滅びることはありません。主の憐れみは決して絶えることがないからです。それらは毎朝新しくなります。あなたの忠実さは素晴らしいです。私は自分にこう言います、主は私の分です。だから私は彼を待ちます。

詩篇 65:6 その力によって山々をしっかりと固める者。力に満ちている：

神の力は山をしっかりと定位置に置き、神は力を身にまとっています。

1. 神の強さと力は比類のないものであり、私たちの生活の中に常に存在します。

2. 私たちは、私たちの生活に安定と安全をもたらしてくれる神の力を信頼できます。

1. イザヤ書 40:28-31 - あなたは知らなかったのですか？聞いたことはありませんか？主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は気を失ったり、疲れたりすることはありません。彼の理解は探ることができない。彼は気弱な者に力を与え、力のない者に力を与えます。若者でさえ気を失い、疲れ果て、若者は疲れ果てて倒れるでしょう。しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のような翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。彼らは歩いて気を失うことはない。

2. ピリピ 4:13 - 私を強めてくださる方を通して、私は何でもできるのです。

詩篇 65:7 それは海の騒音、波の騒音、そして人々の喧騒を静めます。

神は海の轟音と人々の混乱を静められます。

1. 人生の混沌の中にある神の平和

2. 困難な時に神の中に静けさを見つける

1. イザヤ 26:3 - あなたは、思いが堅い人たちを完全な平和の中に保ってくださいます。彼らはあなたを信頼しているからです。

2. 詩篇 4:8 - 安らかに私は横になって眠ります。主よ、あなただけが私を安全に住まわせてください。

詩篇 65:8 最も辺境に住む者たちも、あなたのしるしを恐れています。あなたは朝夕の外出を喜ばせます。

神のしるしは、遠く離れた場所に住んでいる人も含め、すべての人々に喜びと平和をもたらします。

1: 神の喜びと平和のしるし

2: 神の朝夕の外出を喜ぶ

1: イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2: イザヤ書 12:2 - 見よ、神は私の救いです。私は信頼し、恐れません。主エホバは私の力であり、私の歌だからです。彼は私の救いにもなりました。

詩篇 65:9 あなたは地を訪れ、地に水を与えます。あなたは水で満たされた神の川で地を大いに豊かにします。あなたがそれを備えたとき、あなたは彼らにトウモロコシを用意してくださいます。

神は地球を訪れ、神の川からの水で地球を豊かにし、人々にトウモロコシを供給します。

1. 地球とその人々に対する神の摂理

2. 神の川の恵み

1. イザヤ書 55:10-11 - 雨が降り、雪が天から降って、そこに戻るのではなく、地に水を与え、芽を出し、種を蒔く人に種を与えるように、食べる人にパンを。私の口から出た私の言葉はそのようになります。それは私に無駄に返されることはありませんが、それは私が望むことを達成し、私が送ったもので繁栄するでしょう。

2. ヤコブ 1:17 - すべての良い賜物とすべての完全な賜物は上から来て、光の父から降りてきます。父には変化がなく、変わる影もありません。

詩篇 65:10 あなたはその尾根に豊かに水を注ぎ、その溝を整え、にわか雨でそれを柔らかくし、その湧き水を祝福します。

神は尾根に豊富な水を供給し、溝を整え、雨で柔らかくし、土地の湧き出るように祝福します。

1: 神は万物を与えてくださる方です。

2: 神はすべての生命の源です。

1: 詩篇 33:6-9 主の言葉によって天は造られ、主の口の息によってその万軍は造られた。彼は海の水を山として集めます。彼はその深みを倉庫に置きます。全地が主を畏れなさい。世界中のすべての住民が彼に畏敬の念を抱きますように！彼が話し、それが実現したからである。彼が命じると、それはしっかりと立った。

2: 創世記 1:1-2 初めに、神は天と地を創造されました。地球には形がなく、虚空があり、暗闇が深淵の面を覆いました。そして神の霊が水面の上に浮かんでいました。

詩篇 65:11 あなたはあなたの善良さで一年を飾ります。そしてあなたの道は太りを減らします。

神は毎年豊かさと善良さで私たちを祝福してくださいます。

1. 豊かな祝福：信仰を通して神の豊かさを受け取る

2. 神の寛大さ: 私たちの生活における神の寛大さを理解する

1. ヤコブ 1:17 すべての良い完全な賜物は上から来て、天の光の父から降ってくるものであり、移り変わる影のように変わらないお方です。

2. ローマ人への手紙 8:32 ご自分の御子を惜しまず、私たちすべてのために差し出してくださった方は、どうして御子とともに、すべてのものを慈しみ深く私たちに与えて下さらないのでしょうか。

詩篇 65:12 彼らは荒野の牧草地に落ち、小さな丘は四方八方で喜びます。

詩編作者は、神の祝福が荒野の牧草地に降り注ぎ、丘が歓喜する様子について語っています。

1. 神の祝福を喜ぶ

2. 荒野の感謝

1. イザヤ書 55:12 - あなたがたは喜びをもって出て行き、平和のうちに導かれるでしょう。山と丘はあなたの前で歌い出し、野のすべての木は手をたたきます。

2. 詩篇 126:2 - そのとき、私たちの口は笑いで満たされ、私たちの舌は歌で満たされました。そのとき、彼らは異教徒の間で言いました、「主は彼らのために偉大なことをしてくださった。」

詩篇 65:13 牧草地には羊の群れがいる。谷もトウモロコシで覆われています。彼らは喜びの叫びを上げ、歌います。

神がご自分の民に与えられる備えは豊かで、喜びに満ちています。

1: 神の豊かな備え

2: 神の喜びを祝う

1: エペソ人への手紙 1:3 - 「私たちの主イエス・キリストの父なる神がほめたたえられますように。彼は天上のあらゆる霊的祝福をもってキリストにあって私たちを祝福してくださいました。」

2: 詩篇 145:9 - 「主はすべての人に慈しみ深く、その憐れみは彼の造られたすべてのものの上にあります。」

詩篇 66 篇は、神の偉大な業と忠実さに対する神への賛美と感謝の詩篇です。それはすべての人々に神の力を崇拝し認めるよう呼びかけ、神の救出の具体的な事例を語り、他の人たちにも祝賀会に参加するよう呼びかけています。

第 1 段落: 詩編作者は、すべての人々に、神に向かって喜び叫び、神の御名を賛美するよう呼びかけることから始めます。彼らは、神の偉大さを認識し、神の驚くべき御業を観に来てくださいとすべての人に勧めています（詩篇 66:1-5）。

第 2 段落: 詩編作者は神の救出の具体的な例を語ります。彼らは、神がどのようにして海を乾いた陸地に変え、イスラエル人を徒歩で通らせたかを思い出します。彼らは創造物に対する神の力に畏敬の念を表します（詩篇66:6-7）。

第 3 段落: 詩編作者は神の民の試みと精錬について振り返っています。彼らは、神が彼らに試練を経験させることを許してくださったが、彼らを豊かに導いてくださったことを認めています。彼らはそれに応えて感謝の犠牲をささげます（詩篇66:8-15）。

第 4 段落: 詩編作者は、神を崇拝し賛美する決意を宣言して終わります。彼らは、神が彼らの祈りを聞き入れ、彼らに対して確固たる愛を示してくださったと断言します（詩篇 66:16-20）。

要約すれば、

詩篇66篇のプレゼント

賞賛と感謝の呼びかけ、

そして神の力強い業の宣言、

創造、解放、試練、忠実さに対する神の力を強調しています。

神の偉大さを認識しながら、喜びに満ちた礼拝を促すことによって達成される招きを強調し、

そして、神の力に対する畏敬の念を表明しながら、救出の具体的な行為を語ることによって達成された証言を強調します。

感謝の行為として犠牲を捧げながら、神の精錬を感謝の源として認識し、神の応答性への信頼を確認することに関して示された神学的考察について言及。

詩篇 66:1 すべての地よ、神に向かって喜びの声をあげよ。

主に向かって喜びの声を上げ、主がなさったすべてのことを讃美しましょう。

1. 神の豊かな憐れみを讃美します

2. 主の愛ある親切をたたえましょう

1. 詩篇 103:8 - 主は憐れみ深く慈しみ深く、怒るのが遅く、憐れみに富みます。

2. 詩篇 107:1 - 主に感謝します。主は善い方ですから、その憐れみはとこしえに続きます。

詩篇 66:2 彼の名を讃えよ、彼の賛美を輝かしいものとせよ。

この聖句は、私たちが神に賛美を捧げ、神を讃え、神の名を讃えるよう勧めています。

1. 歌を通して神を賛美する: 礼拝における音楽の力

2. 神の善意をたたえる: 感謝の気持ちを表現することの重要性

1. エペソ人への手紙 5:19-20 - 「詩篇、賛美歌、霊的な歌で互いに語り合い、心の中で主に向かって歌い、メロディーを奏で、私たちの主イエスの御名において、常にすべてのことについて父なる神に感謝しなさい」キリスト。"

2. 詩篇 145:3 - 「主は偉大であり、大いに讃美されるべきである。そしてその偉大さは探り知れない。」

詩篇 66:3 神に言いなさい、「あなたの行いはなんと恐ろしいことでしょう。」あなたの力の偉大さによって、あなたの敵はあなたに服従するでしょう。

神の力は偉大であり、神の働きによって示されます。彼の敵は皆、彼にひれ伏すでしょう。

1: 神の力は偉大であり、尊重されるべきであることを思い出しましょう。

2: 神の敵は最終的には神にひれ伏すということを忘れてはなりません。

1: イザヤ書 40:28-31 - あなたは知らなかったのですか？聞いたことはありませんか？主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は気を失ったり、疲れたりすることはありません。彼の理解は探ることができない。彼は気弱な者に力を与え、力のない者に力を与えます。若者でさえ気を失い、疲れ果て、若者は疲れ果てて倒れるでしょう。しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のような翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。彼らは歩いて気を失うことはない。

2: 申命記 10:17 - あなたの神、主は神々の神であり、主の主であり、偉大で力強く、畏怖すべき神であり、不公平ではなく、賄賂も受け取らないからです。

詩篇 66:4 全地はあなたを崇拝し、あなたに向かって歌うでしょう。彼らはあなたの名を歌うでしょう。セラ。

地球上のすべての人は神を崇拝し、賛美すべきです。

1: 全力を尽くして神を礼拝し、賛美しなさい

2: あなたの献身を示すために彼の賛美を歌いましょう

1: ローマ 12:1 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを心に留めて、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。

2: 詩篇 95:6 - さあ、礼拝の中でひれ伏し、私たちの造り主である主の前にひざまずきましょう。

詩篇 66:5 さあ、神の御業を見に来てください。神は人の子らに対してひどいことをされます。

神の業は畏怖の念を起こさせる力強いものであり、すべての人が検討し尊重すべきものです。

1. 神の業: 神の創造の力を振り返る

2. 畏怖と驚異：神の恐ろしい力を体験する

1. 詩篇 66:5

2. ハバクク 3:2 - 主よ、私はあなたの御言葉を聞いて恐れました。主よ、長年のさなか、世に知らしめられるあなたの御業を復活させてください。怒りの中で慈悲を思い出してください。

詩篇 66:6 神は海を乾いた地に変え、彼らは歩いて洪水を通り抜けました。そこで私たちは主を喜びました。

神は不可能を可能に変え、ご自分の民に喜びをもたらしました。

1: どんなに困難な状況であっても、私たちはあらゆる状況において神のうちに喜びを見出すことができます。

2: 私たちが神に信仰と信頼を置けば、神は不可能を可能にしてくださいます。

1: イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。そして川を通って、彼らはあなたを圧倒することはありません。あなたが火の中を歩いても、あなたは焼かれることはなく、炎があなたを焼き尽くすことはありません。

2: ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちにとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。

詩篇 66:7 神はその力によってとこしえに統治される。彼の目は諸国民を見ている。反逆者を高揚させてはならない。セラ。

神は諸国民の究極の支配者であり、その力をもって永遠に諸国民を見守っておられます。誰も誇りを持って、自分が自分よりも上であると考えるべきではありません。

1. 神の主権: 謙虚さへの呼びかけ

2. 神の力と諸国民に対する神の権威

1. イザヤ書 40:21-22 - あなたは知らなかったのですか？聞いたことはありませんか？主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は気を失ったり、疲れたりすることはありません。彼の理解は探ることができない。

2. 詩篇 46:10 - 「静まりなさい。わたしが神であることを知りなさい。わたしは諸国民の間で高められ、地でも高められるでしょう。」

詩篇 66:8 おお、あなたがたは私たちの神を祝福し、その賛美の声を響かせてください。

神は私たちに神を祝福し、神の賛美を知らせるよう求めておられます。

1.「賛美の力」

2.「神を祝福する呼びかけ」

1. ピリピ 4:4-7 - いつも主にあって喜びなさい。もう一度言います、喜びなさい。あなたの合理性を皆に知らせてください。主はすぐそばにおられます。何事も心配しないでください。しかし、何事においても、感謝を込めて祈りと願いを捧げることによって、あなたの願いを神に知らせてください。そして、あらゆる理解を超えた神の平和が、キリスト・イエスにあってあなたの心と思いを守るでしょう。

2. コロサイ 3:15-17 - そして、キリストの平和があなたがたの心を支配しなさい。実際、あなたは一つの体としてその平和に召されているのです。そして感謝しましょう。キリストの言葉があなたの内に豊かに宿り、知恵を尽くして互いに教え、戒め合い、心の中で神に感謝しながら詩篇、賛美歌、霊的な歌を歌いましょう。そして、言葉においても行いにおいても、すべてを主イエスの名において行い、主を通して父なる神に感謝しなさい。

詩篇 66:9 それは私たちの魂を人生に留め、私たちの足が動かされることを耐えません。

神は私たちの魂を人生において支え、私たちが堕落することを許しません。

1. 神は、他のすべてがうまくいかなかったときに私たちを支えてくださる方です。

2. 私たちの安全は神の忠実さの中にあります。

1. イザヤ書 41:10、「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 詩篇 112:7、「彼は悪い知らせを恐れません。その心は固く、主を信頼しています。」

詩篇 66:10 神よ、あなたは私たちを証明してくださいました。銀が試されるように、あなたは私たちを試されました。

銀が炉で試され、試されるように、神は私たちを試され、試みられました。

1. 神の精製の火 - 神が試練や艱難を通して私たちをどのように浄化するか。

2. 信仰の試練 - 神への信頼と、それがどのように私たちを強めるかを調べます。

1. イザヤ書 48:10 - 「見よ、わたしはあなたを精錬したが、銀ではなかった。わたしは苦しみの炉であなたを選んだ。」

2. ヤコブ 1:2-4 - 「兄弟たちよ、あなたがたがさまざまな誘惑に陥るとき、それはすべて喜びであると考えてください。あなたがたの信仰の試みが忍耐を生むということを知っているのです。しかし、あなたがたが完璧になり、まったく、何も望まない。」

詩篇 66:11 あなたは私たちを網に導きました。あなたは私たちの腰に苦しみを与えました。

神は私たちに苦難をもたらし、私たちを網の中に閉じ込めました。

1: 私たちは神を学び、神に近づくための手段として神が与えた試練を受け入れなければなりません。

2: たとえどんな試練が私たちに降りかかっても、神は私たちとともにおられ、私たちを最後まで見守ってくださいます。

1: ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2: イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたとともにいます。川を通って、水があなたに溢れ出ることはありません。あなたが火の中を歩くとき、あなたは火傷をすることはありません。炎があなたに燃え上がることもありません。

詩篇 66:12 あなたは人々を私たちの頭の上に乗らせました。私たちは火を通り、水の中を通りましたが、あなたは私たちを裕福な場所に導き出しました。

神は詩編作者を危険から救い出し、安全で豊かな場所に連れて行きました。

1. 主は私たちの救出者です - 主は私たちを繁栄と祝福の場所に連れて行ってくださいます。

2. 神は真実です - 私たちが困難な状況に陥っているように見えるときでも、神は私たちのために道を開いてくれます。

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 申命記 31:6 - 「強く勇敢でありなさい。彼らを恐れたり恐れたりしてはなりません。あなたと共に行かれるのはあなたの神、主だからです。主はあなたを離れたり、あなたを見捨てたりされません。」

詩篇 66:13 わたしは全焼のいけにえを持ってあなたの家に行きます。わたしはあなたに誓いを果たします。

詩編作者は、神との約束を果たそうとする献身的な姿勢を表明しています。

1. 神との約束を守ることの大切さ

2. 誓いを果たす力

1. 伝道者の書 5:4-5 - 神に誓いを立てるときは、それを返済するのを延期してはならない。彼は愚か者を喜ばないからです。あなたが誓ったものを払いなさい。

2. マタイ 5:33-37 - また、あなたがたは、昔から彼らに言われたのを聞いたことがあります。「あなたは自分自身を放棄してはなりません。しかし、主に対する誓いを実行しなければなりません。しかし、私はあなたがたに言います、決して誓わないでください」 ;天によるものでもない。それは神の王座だからです。地によってもなりません。それは彼の足台だからです。エルサレムによってでもありません。それは偉大な王の都市だからです。髪の毛一本も白くしたり黒色にしたりすることはできないのだから、自分の頭で誓ってはならない。しかし、あなたのコミュニケーションは「そうだ、そうだ」としましょう。いいえ、いいえ、これらを超えるものは何であれ、悪がやってくるからです。

詩篇 66:14 私が苦境にあったとき、私の唇が言い、私の口が語った言葉です。

詩編作者は、困難な時に神が語った言葉を讃美しています。

1. 困難な時に神を信頼する

2. 困難な時の賛美の力

1. イザヤ書 43:2: 「あなたが水の中を通るとき、わたしはあなたとともにいます。あなたが川を通るとき、川はあなたを押し流さないでしょう。あなたが火の中を歩くとき、あなたは焼かれることはありません。炎があなたを燃え上がらせることはありません。」

2. 詩篇 25:1: 「私の神、主よ、私はあなたを信頼します。」

詩篇 66:15 わたしは雄羊の香を添えて、肥えた子の全焼のいけにえをあなたにささげます。ヤギと一緒に雄牛を捧げます。セラ。

感謝を込めて神に犠牲を捧げます。

1. 犠牲を通して神に感謝を捧げることの美しさ。

2. 謙虚に神に犠牲を捧げることの大切さ。

1. 創世記 4:3-4 - やがて、カインは土の実を主に捧げ物として持ってきました。そしてアベル、彼はまた自分の群れの初子とその肥えたものを連れて来ました。

4:5 主はアベルとその捧げ物を尊敬された。

2. ピリピ人への手紙 4:6 - 無駄に気をつけなさい。しかし、何事においても、感謝を込めて祈りと願いを捧げることによって、あなたの願いを神に知らせてください。

詩篇 66:16 神を畏れる者よ、来て聞きなさい。神が私の魂に何をしてくださったかを、私は宣言しよう。

信者に対する神の忠実さは、神が成し遂げた偉大な行いによって明らかです。

1: 神の忠実さは揺るぎない

2: 私たちの魂に対する神の備え

1: 哀歌 3:22-23 - 「主の変わらぬ愛は決して絶えることがありません。その憐れみは決して終わることがありません。それらは朝ごとに新しくなります。あなたの忠実さは偉大です。」

2: ヘブライ人への手紙 13:5 - 「お金への愛から自分の人生を守り、自分の持っているもので満足しなさい。なぜなら、わたしは決してあなたを離れたり、あなたを見捨てたりしない、と彼は言ったからです。」

詩篇 66:17 私は口で彼に叫びました、そして彼は私の舌でほめられました。

話し手は、彼らは口で神に叫び、舌で神を賛美したと宣言します。

1. 賛美の力: 神を賛美する方法

2. 祈りの強さ：必要なときに神に叫び声をあげる

1. 詩篇 66:17 - 私は口で彼に叫びました、そして彼は私の舌で称賛されました。

2. ルカ 18:1-8 - イエスは、不当な裁判官に正義を求め続けた粘り強いやもめのたとえを語り、絶え間ない祈りの力を例証されました。

詩篇 66:18 もし私が心の中で不正を考えているなら、主は私の言うことを聞いてはなりません。

私たちが心の中に罪を持ち続けるなら、神は私たちの言うことを聞いてはくれません。

1. 罪から立ち直り、神の祝福を受ける

2. 神は義人の祈りを聞いてくださる

1. 詩篇 34:15 - 主の目は義人に注がれ、その耳は彼らの叫びに開かれています。

2. ローマ 8:34 - 誰が罪に定められるのでしょうか？キリスト・イエスは、それ以上に死んでよみがえられた方であり、神の右におられ、まさに私たちのために執り成してくださっているのです。

詩篇 66:19 しかし、本当に神は私の声を聞いてくださいました。彼は私の祈りの声に耳を傾けてくれました。

神は私たちの祈りを聞いて答えてくださいます。

1: 神はいつも聞いておられる

2: 神は民の叫びに答える

1: 1 ヨハネ 5:14-15 これは、私たちが神に近づく際に抱いている確信です。つまり、私たちが神のご意志に従って何かを求めるなら、神は聞いてくださるということです。そして、私たちが何を求めても、神が私たちの声を聞いてくださると知っているなら、私たちは私たちが彼に求めたものを持っていることがわかります。

2: エレミヤ 33:3 わたしに呼んでください。わたしはあなたに答えて、あなたが知らない偉大で調べようのないことを話しましょう。

詩篇 66:20 神はほめたたえられますように。

詩篇 66:20 は、詩篇作者の祈りを否定せず、憐れみを示してくださった神を称賛しています。

1. 神のいつくしみ - たとえ私たちの信仰が揺らぐときでも、神のいつくしみは決して絶えることがないということについて。

2. 祈りの力 - 祈りがどのようにして私たちを神に近づけ、神の憐れみを解き放つことができるかについて。

1. 哀歌 3:22-23 - 「主の憐れみによって、私たちは滅びません。主の憐れみは絶えないからです。それは朝ごとに新しくなります。あなたの忠実さは偉大です。」

2. ヤコブ 5:16 - 「義人の効果的で熱心な祈りは大いに役立ちます。」

詩篇 67 篇は、すべての国々に対する神の祝福を求める賛美の詩篇です。これは、神の救いと導きが地球の隅々の人々に知らされ、神への礼拝に参加するよう勧めたいという願いを表しています。

第 1 段落: 詩編作者は、神に慈しみ深く祝福してくださるようにと祈り始めます。彼らは、神の道が地上に知られ、すべての国民に神の救いが知られるように、神の御顔が自分たちを照らすように祈ります（詩篇67:1-2）。

第 2 段落: 詩編作者は、すべての人が神を賛美したいという願いを表明しています。彼らは、神が公平に裁き、地上の国々を導いておられるので、国々は喜び、喜びの歌を歌うべきであると宣言しています（詩篇67:3-4）。

第 3 段落: 詩編作者は地球にその増加を求め、神がご自分の民を豊かに祝福してくださるよう求めています。彼らは、神が祝福されるとき、地の果てまで神を畏れるだろうと断言します(詩篇67:5-7)。

要約すれば、

詩篇67篇のプレゼント

神の祝福を求める祈り、

そして普遍的な賞賛の宣言、

神の救いと導きがすべての国に知られるようにという願いを強調しています。

人々の間で神の道についての知識を望みながら、神の恵みを求めることによって達成される請願を強調し、

そして、神の正義と導きを認識しながら、普遍的な喜びに満ちた礼拝を呼びかけることによって達成される宣言を強調します。

神の恩恵に応えて地球の隅々からの敬意を表明しながら、神の祝福を豊かさの源として認識することに関して示された神学的考察について言及。

詩篇 67:1 神が私たちを憐れみ、私たちを祝福してくださいますように。そして彼の顔を私たちに照らしてください。セラ。

神の憐れみと祝福は私たちに喜びと幸福をもたらします。

1: 神の憐れみと祝福の喜び

2: 主の御前で喜ぶ

1: ヤコブ 1:17 - すべての良い賜物とすべての完璧な賜物は上から来て、光の父から降りてきます。父には変化がなく、変わる影もありません。

2: ローマ人への手紙 5:5- そして希望は恥じることはありません。なぜなら、神の愛は私たちに与えられる聖霊によって私たちの心の中に注がれるからです。

詩篇 67:2 あなたの道が地上に知られ、あなたの救いの健康がすべての国民に知られますように。

詩編作者は、神の道が地上に知らされ、神の救いがすべての国民に共有されることを求めています。

1. 神の救いはすべての国にある

2. 神の道を知らせましょう

1. エペソ人への手紙 2:8-9 - あなたは恵みによって、信仰を通して救われたのです。そして、これはあなた自身の行いではありません。それは神の賜物であり、誰も誇ることができないように、行いの結果ではありません。

2. 使徒 1:8 - しかし、聖霊があなたがたに降るとき、あなたがたは力を受け、エルサレム、ユダヤとサマリアの全土、そして地の果てに至るまで私の証人となるでしょう。

詩篇 67:3 神よ、民があなたをほめたたえますように。すべての民があなたを讃美しましょう。

詩編作者はすべての人に神を賛美し崇拝するよう呼びかけています。

1. 賛美の力: 詩篇 67 篇の探求

2. すべての民が神を賛美しましょう: 詩篇 67 篇の研究

1. 詩篇 100:4-5: 感謝をもって神の門に入り、賛美をもって彼の庭に入りなさい。彼に感謝してください。彼の名を祝福してください！主は善い方だからです。彼の揺るぎない愛は永遠に続き、彼の忠実さはあらゆる世代に及びます。

2. コロサイ 3:16-17: キリストの言葉があなたの内に豊かに宿り、知恵を尽くして互いに教え、戒め、心の中で神に感謝しながら詩篇、賛美歌、霊的な歌を歌いましょう。そして、言葉においても行いにおいても、すべてを主イエスの名において行い、主を通して父なる神に感謝しなさい。

詩篇 67:4 おお諸国民が喜び、喜び歌えますように。あなたは正しく民を裁き、地上の諸国民を治められます。セラ。

諸国民は神の正義の裁きを喜びましょう。

1. 神の裁きにおける喜び

2. 神の公平性を祝う

1. イザヤ書 30:18 - したがって、主はあなたに慈悲深くあられることを待ち望み、それゆえにあなたに憐れみを示すために自らを高められます。主は正義の神だからです。彼を待ち望むすべての人は幸いです。

2. 詩篇 9:8 - 神は正義をもって世を裁き、公平をもって諸国民を裁かれます。

詩篇 67:5 神よ、民があなたをほめたたえますように。すべての民があなたを讃美しましょう。

人々は心から神を賛美することが奨励されています。

1. 賛美の力: 礼拝がどのように私たちを神に近づけるか

2. 賛美の喜び: 礼拝の中に喜びを見出す

1. エペソ人への手紙 5:18-20 「また、ぶどう酒に酔ってはならない。それは放蕩である。むしろ、御霊に満たされなさい。19 詩篇や賛美歌や霊的な歌で互いに語り合い、主に向かって歌い、旋律を奏でなさい。」あなたの心よ、20 私たちの主イエス・キリストの御名において、いつも、そしてすべてのことについて、父なる神に感謝をささげなさい。」

2. 詩篇 103:1-2 - 「私の魂よ、私の内にあるすべてのものよ、主を祝福してください。主の聖なる御名を祝福してください。 2 私の魂よ、主を祝福してください。そして主の恩恵をすべて忘れないでください。」

詩篇 67:6 そのとき、地はその実りを増し加えます。そうすれば神、さらには私たち自身の神が私たちを祝福してくださるでしょう。

私たちが神を供給者として認めるとき、地球は豊かに祝福されるでしょう。

1. 神の祝福の豊かさ

2. 神を供給者として認識する

1. 申命記 8:17-18 - 神は私たちを養ってくださる方であり、私たちが神に従うなら祝福してくださいます。

2. ヤコブ 1:17 - すべての良い完全な賜物は神から来ます。

詩篇 67:7 神は私たちを祝福してくださいます。そして地の果てはすべて彼を恐れるであろう。

神は私たちを祝福し、すべての国が神を尊敬するでしょう。

1. 神の祝福: 神の好意を受け取り、分かち合う方法

2. 神の栄光: 神を恐れるということは何を意味するか

1. イザヤ書 45:22-25 - 「地の果てのすべての人よ、わたしに立ち返って救われなさい。わたしは神であり、他にはいないからです。わたしは自分自身で誓い、わたしの口は誠実に言葉を発しました」 「それは取り消されない。わたしの前ではすべての膝がかがみ、わたしにかけてすべての舌が誓う。彼らはわたしについて言うだろう、義と力は主にのみある。主に対して激怒した者は皆、主のもとに来て恥をかかされるだろう」 . しかし、イスラエルの子孫はすべて主にあって義と認められ、喜ぶでしょう。

2. 詩篇 22:27-28 - 地の果てはすべて主を思い出し立ち返り、諸国の家族はみな主の前にひれ伏すであろう。支配は主に属し、主は諸国民を治められるからである。

詩篇 68 篇は、神の力、救出、神の民への配慮を祝う勝利と賛美の詩篇です。それは神を、敵を倒し、忠実な者たちの必要を満たす強力な戦士として描いています。

第 1 段落: 詩編作者は、立ち上がって神の敵を散らすように神に呼びかけることから始まります。彼らは、悪人を滅ぼし、義人を喜ばせる神の力への確信を表明しています（詩篇68:1-4）。

第 2 段落: 詩編作者は、弱い立場にある人々に対する神の配慮を称賛します。彼らはイエスを、父親のいない人々の父親であり、未亡人の擁護者であり、家族の中で孤立させてくださる方であると描写しています。彼らは、神が困っている人々に備えてくださっていることを認めています（詩篇 68:5-6）。

第 3 段落: 詩編作者は、エジプトから出エジプトする際に神がどのようにして民を荒野に導かれたのかを語ります。それらは、神がどのように大地を揺るがし、岩から水を流し、選ばれた者たちに豊かに与えたかを説明しています(詩篇68:7-10)。

第 4 段落: 詩編作者は敵に対する神の勝利を祝います。彼らは、雲の戦車に乗って天を駆け抜ける征服者としてイエスを描いています。彼らは、王さえも彼に貢物をもたらすだろうと宣言します（詩篇68:11-14）。

第 5 段落: 詩編作者は、彼らが困難に直面したにもかかわらず、神が彼らを豊かに導いてくださったことを認めています。彼らは、たとえ困難な時であっても、神は救いを与え、力をもって彼らを導いてくださると断言します(詩篇68:15-18)。

第 6 段落: 詩編作者は、神の聖所における神の臨在を称賛し、神の民の間での力強い行為を称賛します。彼らはすべての国々に賛美の歌をもって主を礼拝するよう呼びかけています（詩篇68:19-27）。

第 7 段落：詩編作者は、王国は神のものであると宣言し、神の威厳と強さを認めて締めくくっています。彼らは神を力の源として称賛し、すべての国々を礼拝において神の前に来るよう招きます（詩篇 68:28-35）。

要約すれば、

詩篇68篇 プレゼント

勝利の賛美の歌、

そして神の力の宣言、

敵からの解放、弱者への配慮、荒野の旅中の備えに焦点を当てています。

神の勝利への確信を表明しながら、神の介入を求めることによって達成される祈願を強調し、

そして、備えの行為を語りながら神の配慮を称賛することによって達成される祝賀を強調します。

世界中の崇拝者の間で神の存在を認めながら、神の主権を勝利の源として認識することに関して示された神学的考察について言及

詩篇 68:1 神よ立ち上がれ、敵を散らせ、神を憎む者たちも神の前から逃げよ。

神の敵が散り散りになって逃げなければならないとき、神の力と権威が明らかになります。

1. 神の主権: 神の臨在の力

2. 神の力による勝利を経験する

1. イザヤ書 54:17 - 「あなたに対して作られた武器は栄えず、裁きであなたに向かって立ち上がるすべての舌はあなたが罪に定めます。これは主の僕たちの遺産であり、彼らの義はわたしからのものです。」と、イザヤ書は言います。主。

2. ローマ 8:37-39 - しかし、これらすべてのことにおいて、私たちを愛してくださった神によって、私たちは勝利者以上の存在です。なぜなら、死も生も、天使も支配者も権力も、現在のものも将来も、高さも深さも、その他の被造物も、内にある神の愛から私たちを引き離すことはできないと私は確信しているからです。私たちの主キリスト・イエス。

詩篇 68:2 煙が追い払われるように、彼らを追い払いなさい。蝋が火の前で溶けるように、悪者は神の御前で滅びなさい。

神は悪人たちの悪行を裁き、罰します。

1: 神の正義は避けられない - 詩篇 68:2

2: 主を畏れ、悪から離れなさい - 詩篇 68:2

1: ローマ 2:5-9 - しかし、あなたがたはかたくなで悔い改めない心のせいで、神の正しい裁きが明らかにされる怒りの日に、自分のために怒りを蓄えているのです。

2: 箴言 3:7-8 - 自分の目に賢くない、主を畏れ、悪から離れなさい。それはあなたのへその健康となり、あなたの骨の髄となるからである。

詩篇 68:3 しかし、義人は喜びなさい。彼らを神の前で喜びましょう。そうです、大いに喜びましょう。

義人は神の前で大いに喜び、大いに喜ぶべきである。

1. 神にあって喜ぶ - 困難の真っただ中でも主にあって喜ぶ方法

2. 喜びに満ちた生活 - 聖霊の力を通して日常生活で喜びを経験する

1. ネヘミヤ 8:10 - 「悲しむな。主の喜びがあなたの力である。」

2. ピリピ 4:4 - 「いつも主にあって喜びなさい。繰り返し言いますが、喜びなさい。」

詩篇 68:4 神に向かって歌い、その御名を賛美し、その名「ヤ」によって天に乗られる方を讃え、御前で喜びなさい。

私たちは神を賛美し、JAHという名前を使って神を讃美し、神の臨在を喜ぶべきです。

1. 神を賛美する喜び

2. 神の御前で喜ぶ

1. 詩篇 96:1-2、ああ、主に向かって新しい歌を歌ってください。全地よ、主に向かって歌え！主に向かって歌え、主の御名を祝福せよ。彼の救いを日々語ります。

2. 詩篇 100:4、感謝をもって神の門に入り、賛美とともにその宮廷に入りなさい。彼に感謝してください。彼の名を祝福してください！

詩篇 68:5 父のない者の父親、やもめの裁判官は、聖なる住まいにおける神です。

神は、父親のいない人々にとっては愛情深く公正な父親であり、未亡人たちの保護者でもあります。

1. 神の愛に満ちた保護: 神はどのようにして弱い立場にある人々を気遣うのか

2. 神の正義の裁き: 全能者の正義

1. イザヤ書 1:17 善を行うことを学びなさい。正義を求め、抑圧を正す。父親のいない人々に正義をもたらし、未亡人の大義を訴えます。

2. 詩篇 146:5-9 ヤコブの神が助けてくださる方は幸いです。その希望は天と地と海とその中にあるすべてのものを造られたその神、主にあり、永遠に信仰を保っておられる方です。抑圧された人々のために正義を執行し、飢えた人々に食べ物を与える人。主は捕虜を解放します。主は盲人の目を開かれます。主はかがんだ者を立ち上がらせてくださる。主は義人を愛されます。主は寄留者を見守ってくださる。彼は未亡人と父親のいない人々を支持しますが、邪悪な者の道を破滅に導きます。

詩篇 68:6 神は家族の中で孤独な人を定めます。鎖でつながれている人を導き出します。しかし、反逆する人は乾いた地に住んでいます。

神は孤独な人に避難所を提供し、捕らわれた人を解放しますが、神を拒否する人は荒れ果てた場所に留まるでしょう。

1: 神は、最も絶望的な状況にある人を含め、神を求めるすべての人に避難所を提供します。

2: 神は神を信頼する人々の生活に回復と平和をもたらしますが、神を拒絶する人々は不安な状態のままになります。

1: イザヤ書 57:15 - 永遠に住む高尚な御方、その名は聖である方がこう言われるからです。私は高く聖なる場所に住んでおり、悔い改めて謙虚な精神を持つ彼とともに、謙虚な者の精神を復活させ、悔い改めた者の心を復活させます。

2: イザヤ書 41:10 - 恐れるな。わたしはあなたとともにいるのですから、がっかりしないでください。私はあなたの神だから、私はあなたを強めます。はい、私はあなたを助けます。そうだ、私は私の義の右手であなたを支えます。

詩篇 68:7 神よ、あなたが民の前に出たとき、荒野を行進したとき。セラ:

神は旅を通してご自分の民を守ってくださいます。

1.「羊飼いの強さ：荒野における神の加護」

2. 「主は私たちの指導者です：困難を乗り越えて神に従います」

1. 出エジプト記 13:21-22 「そして主は、昼は雲の柱の中で彼らに先立って行き、道を導き、夜は火の柱の中で彼らに光を与え、昼は彼らを導き、夜：昼は雲の柱を、夜は火の柱を民の前から取り去らなかった。」

2. イザヤ書 43:2 - 「あなたが水の中を通るとき、わたしはあなたとともにいます。そして川を通って、川はあなたに氾濫しません。あなたが火の中を歩くとき、あなたは焼かれません。炎も燃え上がりません。」あなたの上に。」

詩篇 68:8 神のみ前で地は揺れ、天も落ちた。シナイそのものさえも、イスラエルの神の御前で感動した。

神の臨在は畏怖と畏怖の両方をもたらします。

1: 神の臨在は敬意と畏敬の念を呼び起こします。

2: 神の臨在は畏怖と畏怖の両方をもたらします。

1: ヨブ 37:14-16 - 畏怖の念を抱いて立ち、罪を犯してはなりません。ベッドの上で自分の心と交わり、静かになってください。義の犠牲をささげ、主に信頼を置きなさい。

2: ヘブライ 12:22-24 - しかし、あなたがたはシオンの山、生ける神の都、天のエルサレム、祭りの集まりの無数の天使、そして天に登録されている初子の集会に来ています。そしてすべての裁判官である神と、完全にされた義人の霊と、新しい契約の仲介者であるイエスに。

詩篇 68:9 神よ、あなたは、雨が疲れたときに、豊かな雨を降らせ、それによってあなたの相続財産を確認してくださいました。

神はご自分の民を忠実に提供してくださる方であり、保護者でもあります。

1: 神は私たちの提供者であり保護者です

2: 神の忠実さを信頼する

1: イザヤ書 40:28-31 - あなたは知らなかったのですか？聞いたことはありませんか？主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は気を失ったり、疲れたりすることはありません。彼の理解は探ることができない。

2: 詩篇 121:2-3 - 私の助けは天地を造られた主から来ます。神はあなたの足を動かすことを許しません。あなたを守る者は眠りません。

詩篇 68:10 あなたの会衆はそこに住んでいました。神よ、あなたは貧しい人々のためにあなたの慈しみを備えてくださいました。

神はその善良さによって貧しい人々に備えをしてくださいました。

1. 神の善良さ: 神の豊かさを体験する

2. 貧しい人々への配慮: 神の憐れみを生きる

1. イザヤ書 58:6-7 - 「これが私の選んだ断食ではないでしょうか。悪の束縛を解き、くびきの紐を解き、抑圧されている人々を解放し、すべてのくびきを打ち破ることではないでしょうか。飢えた人たちにパンを分け与え、ホームレスの貧しい人たちを家に連れてくること、裸の人を見たら、自分の肉体から身を隠さず、その人を覆うことですか？」

2. ヤコブ 1:27 - 「父なる神の前に純粋で汚れのない宗教とは、苦悩している孤児や寡婦を訪ね、世から汚れないように保つことです。」

詩篇 68:11 主はこの言葉を与えられました。それを出版した人々の仲間は偉大でした。

神はその言葉を与え、多くの人がそれを広めました。

1. 神の言葉を広める力

2. 神の言葉を広める際の団結の強さ

1. 詩篇 68:11

2. 使徒 4:31 - そして彼らが祈り終わると、彼らが集まっていた場所が揺れた。そして彼らはみな聖霊に満たされ、神の言葉を大胆に語った。

詩篇 68:12 万軍の王たちは急いで逃げた。そして家にいた彼女は戦利品を分け合った。

軍隊の王たちはすぐに逃げ出し、家に残った者たちは戦利品を分け合いました。

1. 神は困難な時代でも忠実を保つ人に報いを与えます。

2. 主は苦難の時にも私たちをどのように用いてくださるか。

1. ヘブライ 11:1 - さて、信仰とは、望んでいる事柄を保証するものであり、目に見えないものを確信するものです。

2. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のような翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。彼らは歩いて気を失うことはない。

詩篇 68:13 たとえあなたがたは鍋の中に横たわっていても、銀で覆われた鳩の翼のようになり、その羽は黄色い金で覆われます。

神は、壺の中に横たわった人々を美しく、貴金属で飾ると約束しています。

1. 神の変容の美しさ: 神はどのようにして私たちを内側から外側へと変えてくださるのか。

2. 逆境の克服：困難な時に慰めと強さを見つける方法。

1. イザヤ書 61:3 - シオンで悲しむ者たちを任命し、灰には美しさを、悲しみには喜びの油を、重苦しさには賛美の衣を与えるように。それは、それらが義の木、主が栄光を受けるために植えられた木と呼ばれるためです。

2. ローマ 12:2 - そして、この世に合わせてはいけません。しかし、神の善い、受け入れられる、完全な御心が何であるかを証明するために、心を新たにして自分を変えてください。

詩篇 68:14 全能者がその中に王たちを散らしたとき、それはサーモンの雪のように白かった。

全能者の力は、サーモンに雪のように王を散らす彼の能力に見ることができます。

1.神の力は比類のないものです。

2. 神の威厳は比類のないものです。

1. ローマ人への手紙 11:33-36 - 「ああ、神の知恵と知識の富の深さよ! 神の裁きとその道筋は、追跡することのできないほど難しいことだろう! 誰が主の心を知っていただろうか? あるいは、誰が知っていただろうか? 」

2. イザヤ書 40:28-31 - 「知らないのですか？ 聞いていませんか？ 主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は疲れたり疲れたりすることがなく、彼の理解は誰にもできません」 「主は疲れた者に力を与え、弱い者に力を加えてくださる。若者でさえ疲れ、疲れ果て、つまずき、倒れる。しかし、主に望みを持つ者は力を新たにする。彼らは鷲のように翼を広げて飛び立つ。」彼らは走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

詩篇 68:15 神の丘はバシャンの丘のようです。バシャンの丘のような高い丘。

神は何よりも高められます。

1: 神は高いところにおられ、すべてのものよりも偉大です。

2: 私たちの状況がどうであれ、私たちは神が支配しておられることを知って自信を持つことができます。

1: イザヤ書 40:28-31 「知らなかったのですか。聞いたのですか。主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は気を失うことも、疲れることもありません。彼の理解力は探ることができません。主は与えてくださいます。」気弱な者には力が与えられ、力のない者には力が増す。若者でさえ気を失い、疲れ果て、疲れ果ててしまうだろう。しかし、主を待ち望む者は再び力を取り戻すだろう。彼らは翼を持って立ち上がるだろう。鷲よ、彼らは走っても疲れることはなく、歩いても気絶することはない。」

2: イザヤ書 55:8-9 「わたしの思いはあなたの思いではなく、あなたの道はわたしの道ではない、と主は言われる。天が地よりも高いように、わたしの道はあなたの道よりも高く、わたしの思いも地よりも高いからである」あなたの考え。"

詩篇 68:16 汝らよ、なぜ高い丘を飛び越えるのか。これは神が住むことを望んでいる丘である。そうです、主は永遠にそこに住まわれます。

詩編作者は、神は特定の丘に永遠に住むことを望んでいるのに、なぜ高い丘が飛び跳ねているのかと尋ねます。

1. 神は私たちの内に住むことを望んでおり、それはどんな物理的な住居よりも重要です。

2. 私たちは神が住まわれることを望んでおられる丘となるよう努力しなければなりません。

1. エペソ人への手紙 2:19-22 - 私たちは神の神殿です。

2. ヨハネ 4:21-24 - 神は真の崇拝者が霊と真理によって神を崇拝することを望んでいます。

詩篇 68:17 神の戦車は二万、あるいは数千の天使であり、シナイの聖所と同じように、主は彼らの中にいます。

たとえ大きな困難な時であっても、主は私たちの中に臨在してくださいます。

1: 神は、どんなことがあっても、いつも私たちとともにおられます。

2: 人生の混乱にもかかわらず、私たちは神の臨在の中で平安を見つけることができます。

1: イザヤ書 41:10 - 恐れるな、わたしはあなたとともにいる。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2: マタイ 28:20 - 見よ、わたしは世の終わりまで、いつもあなたたちとともにいます。

詩篇 68:18 あなたは高いところに昇り、捕らわれの身となった人を導きました。あなたは人々のために贈り物を受け取りました。そうです、反逆者たちにも、神である主が彼らの間に住まわれるためです。

神はいと高き天に昇り、人々の間で生きるために、たとえ反逆的な人々からでさえも人々からの贈り物を受け入れられました。

1. 反逆者に対する神の愛: 神の無条件の愛はどのようにすべてを超越するのか

2. 天に昇る: 神に忠実であることの報い

1. ローマ 5:8 - しかし、神はこの点で私たちに対するご自身の愛を明らかにしています。私たちがまだ罪人であったとき、キリストは私たちのために死んでくださいました。

2. エペソ 2:4-7 - しかし、憐れみに富む神は、私たちに対する大きな愛のゆえに、たとえ私たちが罪を犯して死んでいたときでさえ、私たちをキリストとともに生かしてくださったのです。あなたが救われたのは恵みによるのです。

詩篇 68:19 わたしたちに日々恵みを与えてくださる主、すなわちわたしたちの救いの神がほめたたえられますように。セラ。

救いの神である神は、日々その恩恵によって私たちを祝福してくださいます。

1. 神の日々の祝福: 神の寛大さを理解し、感謝する

2. 感謝の心を抱く：神への感謝の心を育む

1. 詩篇 103:2-5 - 私の魂よ、主を祝福してください。主の恩恵をすべて忘れないでください。主はあなたの咎をすべて赦してくださいます。あなたの病気をすべて治してくださる方。あなたの命を滅びから救い出す人。慈愛と優しい慈悲をあなたに冠してくださる方。良いものであなたの口を満足させる人は誰ですか。そうすれば、あなたの若さがワシのように新しくなりますように。

2. ヤコブ 1:17 - すべての良い賜物とすべての完全な賜物は上から来て、光の父から降りてきます。父には変化がなく、変わる影もありません。

詩篇 68:20 私たちの神である方は救いの神です。そして死から来る問題は主なる神に属するのです。

神は救いの神であり、私たちを死の手から救い出す力をお持ちです。

1. 私たちの神の力: 神はどのようにして私たちを死から救ってくれるのか

2. 神への信頼: 私たちの永遠の救い

1. 詩篇 68:20

2. イザヤ書 25:8 - 彼は死を永遠に飲み込みます。そうすれば主なる神はすべての顔から涙をぬぐってくださるでしょう。

詩篇 68:21 しかし、神は敵の頭と、罪を犯し続ける者の毛むくじゃらの頭皮を傷つけるであろう。

神は神に従わない者を罰します。

1: 神は罪を犯した者には容赦をされません。

2: 私たちはすべてのことにおいて主に従順でいなければなりません。

1: ローマ人への手紙 6:23 - 罪の報酬は死だからです。しかし神の賜物は、私たちの主イエス・キリストによる永遠の命です。

2: 箴言 11:21 - たとえ手を携えても、悪人は罰されないわけではありません。しかし、義人の子孫は救われます。

詩篇 68:22 主は言われた、「わたしはバシャンから再び連れてくる、わたしの民を海の深みから再び連れてくる。」

神はご自分の民を海の深さから連れ戻してくださいます。

1. 救いの深さ: 神はどのようにして私たちをどん底から連れ戻されるのか

2. 海の深さ：神の奇跡の帰還を体験する

1. 詩篇 68:22 - 「主は言われた、わたしはバシャンから再び連れてくる、わたしの民を海の深みから再び連れてくる。」

2. イザヤ書 43:1-3 - 「しかし、ヤコブよ、あなたを創造した主はこう言われます。イスラエルよ、あなたを形作った主は、恐れることはありません。わたしはあなたを贖ったので、あなたの名前であなたを呼んだのです。あなたは「これは私のものです。あなたが水の中を通るとき、私はあなたとともにいます。そして川を通って水があなたにあふれることはありません。あなたが火の中を歩くとき、あなたは火傷することはありません。炎があなたに燃え上がることもありません。」

詩篇 68:23 それは、あなたの足があなたの敵の血に浸され、あなたの犬の舌がその血に浸されるためです。

神の敵は滅ぼされ、忠実な者たちは報われるでしょう。

1. 神の約束は必ず果たされる - 詩篇 68:23

2. 信仰による勝利 - 詩篇 68:23

1. イザヤ書 63:3-4 「わたしはひとりでぶどう搾り場を踏んだ。そして民のうちにわたしと一緒にいた者は誰もいなかった。わたしは怒りをもって彼らを踏みつけ、怒りをもって彼らを踏みにじる。そして彼らの血はわたしの上にふりかけられるであろう」衣服を汚してしまいます。」

2. 黙示録 19:14-15 「そして、天にいた軍隊が、白く清らかな亜麻布を着た、白い馬に乗って彼を追った。そして彼の口からは鋭い剣が出て、それで国々を打ち負かそうとした。そして彼は鉄の杖で彼らを支配し、全能の神の激しさと怒りのぶどう酒搾り場を踏むでしょう。」

詩篇 68:24 神よ、彼らはあなたの行く末を見ました。聖域における私の神、私の王の行状さえも。

聖所における神の臨在はすべての人に見られます。

1. 礼拝の力: 聖域における神の臨在を認める

2. 神に近づく方法: 聖域で神を探す

1. 詩篇 27:4-5 - 私が主に求めた、私が求める一つのことは、生涯ずっと主の家に住み、主の美しさを見て瞑想することです。彼の神殿で。

2. イザヤ書 6:1-4 - ウジヤ王の死の年、私は主が神殿を埋め尽くすその衣の列とともに、高く高貴に王座に座っておられるのを見ました。セラフィムは彼の上に立っており、それぞれに6つの翼があり、2枚で顔を覆い、2枚で足を覆い、2枚で空を飛びました。そして、ある人が別の人に呼びかけて、「聖なるか、聖なるか、聖なるか、万軍の主です。全地は彼の栄光で満たされています。」と言いました。

詩篇 68:25 歌い手たちは前に行き、楽器奏者は後から続きました。その中にはティンベルで遊んでいる乙女もいました。

歌手が行列を先導し、音楽家たちが楽器を持って従った。女性たちはタンバリンを演奏しました。

1. 神はどのように音楽を用いて私たちを結びつけているのか

2. 喜びとコミュニティをもたらす音楽の力

1. エペソ人への手紙 5:19 - 詩篇、賛美歌、霊的な歌で互いに語り合い、心の中で主に向かって歌い、メロディーを奏でなさい。」

2. 歴代誌第一 13:8 - 「ダビデと全イスラエルは、歌と竪琴、竪琴、タンバリン、シンバル、トランペットを奏で、全力を尽くして神の御前で祝った。」

詩篇 68:26 会衆の中にあるあなたがた神を、イスラエルの泉からの主を祝福してください。

神は信者の集会で、イスラエルの源から来た人々によって称賛されるべきです。

1. 賛美の力: 集会で神を讃える

2. 所属することの祝福: 会衆とともに礼拝する特権

1. エペソ人への手紙 5:19-20 詩篇、賛美歌、霊的な歌で互いに語り合い、心の中で主に向かって歌い、メロディーを奏で、私たちの主イエス・キリストの御名において、すべてのことについて常に父なる神に感謝しなさい。

2. 詩篇 100:1-2 すべての地よ、主に向かって喜びの声をあげよ。喜んで主に仕えなさい。歌いながら主の御前に出なさい。

詩篇 68:27 その統治者、ユダの君たちとその議会、ゼブルンの君たち、ナフタリの君たちと一緒に小さなベニヤミンがいる。

詩篇のこの一節は、小さなベニヤミンの支配者に率いられたユダの君たち、ゼブルン、ナフタリについて語っています。

1. 「指導者を与える神の忠実さ」

2.「神の指導者に従うことの重要性」

1. ペテロ第一 5:2-3、「あなたの世話の下にある神の羊の羊飼いとなり、しなければならないからではなく、神が望んでいるように喜んで彼らを見守りなさい。不正な利益を追い求めるのではなく、熱心に見守りなさい。」奉仕する。

2. マタイ 23:1-3、「それから、イエスは群衆と弟子たちに言われた、『律法学者とパリサイ人たちはモーセの座に座っている。だから、あなたたちは彼らの言うことをすべて守るように注意しなければならない。しかし、そうしてはいけない』彼らは自分たちが説いていることを実践していないからです。

詩篇 68:28 あなたの神はあなたの力に命じられました。おお神よ、あなたが私たちのために成し遂げてくださったものを強めてください。

神は私たちに強くて忠実であるように命じておられ、私たちの努力を助けてくださるでしょう。

1. 私たちの弱さの中にある神の強さ 2. 私たちの生活における神の働きを強める

1. ピリピ 4:13 - 「私を強めてくださるキリストによって、私は何でもできるのです。」 2. 1 コリント 15:58 - 「ですから、愛する兄弟たちよ、あなたがたはしっかりして、動じず、常に主の働きに満ちていなさい。あなたがたは、自分の労苦が主にあって無駄ではないことを知っているからです。」

詩篇 68:29 あなたのエルサレム神殿のゆえに、王たちはあなたに贈り物を持ってくるでしょう。

王たちは神への捧げ物としてエルサレム神殿に贈り物をもたらします。

1. 神の神殿を敬い、神に贈り物を捧げることの重要性。

2. 私たちの贈り物を神に捧げることの祝福。

1. 詩篇 68:29

2. マタイ 2:11 - そして、彼らが家に入ると、幼い子供が母親のマリアと一緒にいるのを見て、ひれ伏して彼を拝みました。黄金、乳香、没薬。

詩篇 68:30 槍兵の一団、雄牛の群れ、民の子牛を叱責し、全員が銀貨を持って服従するまで、戦争を喜ぶ民を散らせ。

神は民に、神に服従し、戦争と暴力を拒否するよう命じています。

1. 神への服従の力

2. 戦争の罪: 悔い改めへの呼びかけ

1. 詩篇 68:30

2. マタイ 26:52-54 それからイエスは彼に言われた、「あなたの剣をもう一度彼の代わりに立てなさい。剣を取る者はみな剣で滅びるからです。」

詩篇 68:31 君主たちはエジプトから出てくるでしょう。エチオピアは間もなく神に手を差し伸べるだろう。

詩篇 68:31 のこの一節は、エジプトとエチオピアの君主たちが神を賛美するためにどのように集まるかを語っています。

1. 団結の力: 神を賛美するために団結することで私たちはどのように団結するのか

2. 逆境の中で信仰を見出す：エジプトとエチオピアはどのようにして神に強さを見出したか

1. 申命記 11:18-21 - 「それゆえ、あなたは私のこの言葉を心と魂の中に蓄え、しるしとして手に結び、目の間の前飾りのようにしなさい。あなたが家に座っているときも、道を歩いているときも、横になっているときも、起きているときも、彼らのことを話し、あなたの子供たちにそれを教え、あなたの家の門柱にそれを書き記しなさい。そして、あなたの門の上に、天が地の上にある限り、主があなたの先祖たちに与えると誓った土地で、あなたの日とあなたの子供たちの日が増えますように。

2. イザヤ書 12:2-4 - 「見よ、神は私の救いです。私は信頼し、恐れません。主なる神は私の力であり、私の歌であり、彼が私の救いとなってくださったからです。あなたは喜びをもって引き寄せるでしょう。」そしてその日、あなたはこう言うだろう、「主に感謝し、主の名を呼び、主の業を民に知らせ、主の名が高められることを宣言せよ」。

詩篇 68:32 地上の王国よ、神に向かって歌え。おお、主に賛美を歌え。セラ:

詩編作者は地上の国々に神に賛美の歌を歌うよう呼びかけています。

1: 私たちは皆、主を喜び、心から主を賛美しなければなりません。

2: 一緒に集まって神を賛美しましょう。神は私たちのあらゆる賛美に値するお方だからです。

1: 詩篇 95:1-2 「ああ、来て、主に向かって歌おう。救いの岩に向かって喜びの声を上げよう。感謝を持って御前に来よう。主に喜びの声を上げよう。」賛美の歌とともに！」

2: イザヤ書 12:4-6 「その日、あなたは言うだろう。『主に感謝し、主の名を呼び、主の業を民の中に知らせ、主の名が高められることを宣言しなさい。主に賛美を歌え。彼は輝かしいことをしたからです。このことを全地に知らせましょう。シオンの住人よ、叫び、喜び歌いましょう。イスラエルの聖者はあなたのただ中におられます。

詩篇 68:33 昔の天の天に乗る者よ。見よ、彼は声を発している、それはその力強い声だ。

主の声は力強く、天の最も高いところにさえも聞こえます。

1. 神の声はどこにでも届きます: 神の呼びかけを聞く方法

2. 神の声の力を認識する

1. ローマ 10:17 - ですから、信仰は聞くことから始まり、キリストの言葉を通して聞くことになります。

2. 詩篇 29:3-4 - 主の声は水の上に響きます。栄光の神、主よ、多くの水の上に雷鳴がとどろきます。主の御声は力強いです。主の御声は威厳に満ちています。

詩篇 68:34 あなたがたは力を神に帰せ。神の卓越性はイスラエルの上にあり、彼の力は雲の中にある。

神の力は比類のないものであり、神の卓越性はイスラエルが持つ何よりも優れています。

1. 神の強さは比類ない

2. 閣下は何よりです

1. イザヤ書 40:28-31

2. ローマ人への手紙 11:33-36

詩篇 68:35 神よ、あなたは聖所から恐ろしい者です。イスラエルの神は、ご自分の民に力と力を与えてくださる方です。神に祝福あれ。

神は力強く、ご自分の民に力と力を与えてくださいます。

1. 神の強さと力: どうすればそれに頼ることができますか?

2. 神の祝福: どうすれば祝福を受けられるでしょうか?

1. イザヤ書 40:28-31 - 恐れるな、わたしはあなたとともにいる。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

2. エペソ人への手紙 3:14-21 - このため、私は父の前にひざまずきます。天と地の家族全員がその名前の由来となっているのです。わたしは、主がその輝かしい富から、あなたの内なる御霊を通して力をもってあなたを強めてくださるよう祈ります。

詩篇 69 篇は、深い苦しみと神の救いへの嘆願を表現した嘆きの詩篇です。それは詩篇作者の苦しみと迫害を描写すると同時に、神の忠実さへの信頼と神の憐れみを求めることを表現しています。

第 1 段落: 詩編作者は、深い水に飲み込まれ、泥沼に沈んでいる彼らの絶望的な状況を説明しています。彼らは、敵によって無実の罪で告発され、迫害されているという苦悩を表現しています（詩篇 69:1-4）。

第 2 段落: 詩編作者は神に助けを求め、自分の無価値を認めながらも神の憐れみを懇願します。彼らは神の救いへの切望を表明し、彼らの救いを遅らせないよう神に願います（詩篇69:5-13）。

第 3 段落: 詩編作者は、他人の非難によって彼らが耐える苦痛について説明しています。彼らは孤独、拒絶、悲しみの感情を表現します。彼らは神に自分たちを敵から救い出してくださるよう求めます（詩篇 69:14-21）。

第 4 段落: 詩編作者は、敵対者に裁きを下すよう神に求めます。彼らは、神が自分たちの祈りを聞いてくださり、自分たちに危害を加えようとする者たちに対して祈りを正してくださると確信しています（詩篇69:22-28）。

第 5 段落：詩編作者は、苦しみにもかかわらず、神の忠実さへの信頼を表明しています。彼らは、神が祈りに答えて救出をもたらしてくださるとき、感謝をもって神を賛美すると宣言します（詩篇69:29-36）。

要約すれば、

詩篇69篇のプレゼント

苦痛の嘆き、

そして神の介入を求める嘆願、

迫害、冤罪、苦悩を浮き彫りにする。

個人の無価値を認めながら神の慈悲を訴えることによって達成される請願を強調し、

そして、敵対者に対する神の裁きを求めながら耐える苦痛を描写することによって達成される表現を強調する。

救いが与えられたときに賛美を捧げることを確認しながら、希望の源として神の忠実さを認識することに関して示された神学的考察に言及する

詩篇 69:1 神よ、私を救ってください。なぜなら、水が私の魂に入ってくるからです。

詩編作者は、彼らの魂が危険にさらされているので、彼らを救ってくださるよう神に求めています。

1. 困難なとき、私たちはいつでも神に頼り、神の愛に頼ることができます。

2. 神に祈り、神がどんな危険からも救ってくださると信じてください。

1. 詩篇 34:17-18 「義人が助けを求めて叫ぶとき、主は聞き入れて、彼らをあらゆる苦難から救い出してくださる。主は心の打ち砕かれた者の近くにいて、心の打ちひしがれた者を救う。」

2. イザヤ書 41:10 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

詩篇 69:2 わたしは深い泥沼に沈み、そこには立つこともできません。わたしは深い水の中に入り、そこで洪水が私をあふれさせます。

私は深い絶望の中に沈み、自分の悩みに打ちのめされています。

1: 人生は困難に満ちているので、私たちは乗り越えるために神に頼ることを学ばなければなりません。

2: 私たちがどんなに泥沼にはまっても、神はいつもそばにいて私たちを助けてくださいます。

1: 詩篇 34:18 - 主は心の打ち砕かれた者に寄り添い、霊的に打ちひしがれた者を救ってくださいます。

2: イザヤ書 41:10 - だから恐れないでください。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

詩篇 69:3 わたしは泣き疲れ、喉は渇き、神を待ちながら目は衰えます。

私は神への叫びに疲れ果てましたが、それでも神の救いを待ち望んでいます。

1. 疲労感で信仰を克服しないでください

2. 疲労の中でも希望を持ち続ける

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. ローマ人への手紙 12:12 - 希望を抱いて喜ぶ。苦難の患者。祈りの瞬間を続けます。

詩篇 69:4 理由もなく私を憎む者たちは、私の頭の毛よりも多いです。不当に私の敵であり、私を滅ぼそうとする者たちは強力です。そのとき、私は取り去らなかったものを取り戻しました。

敵は不当にスピーカーを破壊しようとしますが、スピーカーは敵から何も奪われていません。

1. 神は不当に攻撃された人々を守ってくださいます。

2. 困難な時には忍耐強く神を信頼してください。

1. イザヤ書 41:10 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. ローマ人への手紙 8:35-39 「誰が私たちをキリストの愛から引き離すのでしょうか。艱難、苦難、迫害、飢餓、裸、危険、剣でしょうか。そこに書いてあるとおり、私たちはあなたのためにです」 「私たちは、一日中殺され続けています。私たちは屠られる羊とみなされています。いいえ、これらすべてのことにおいて、私たちを愛してくださった方によって、私たちは征服者以上の存在なのです。なぜなら、死も生も、天使も支配者も、物も存在しないと私は確信しているからです」現在のものも、将来のものも、力も、高さも、深さも、その他のあらゆる創造物も、私たちの主キリスト・イエスにおける神の愛から私たちを引き離すことはできません。」

詩篇 69:5 神よ、あなたは私の愚かさをご存じです。そして私の罪はあなたから隠されていません。

神は私たちの愚かさと罪をご存じであり、それらを神から隠されることはありません。

1. 神は全知であり、すべてを見ておられる

2. 自分の罪を神に告白する

1. ヤコブ 5:16 - ですから、癒されるように、互いに罪を告白し、お互いのために祈りなさい。

2. 詩篇 32:5 - 私はあなたに対して自分の罪を認めましたが、自分の咎を隠蔽しませんでした。私は、「自分の罪を主に告白します」と言いました。そうすれば、あなたは私の罪の不法行為を赦してくださいました。

詩篇 69:6 万軍の神、主よ、あなたを待ち望む者たちをわたしのために恥じさせないでください。イスラエルの神よ、あなたを求める者たちをわたしのために当惑させないでください。

人々は神の臨在を求めるとき、恥じたり当惑したりすべきではありません。

1. 神は常に忠実です - 詩篇 69:6

2. 神を求める: 神の救いへの道 - 詩篇 69:6

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. 詩篇 25:4 - 主よ、あなたの道を私に示してください。あなたの道を教えてください。

詩篇 69:7 なぜなら、私はあなたのために非難を負ったからです。恥ずかしさが私の顔を覆いました。

この講演者は、神への信仰のゆえに非難と恥辱を経験しました。

1. 「神への信仰が非難と恥辱につながるとき、私たちの苦しみは神のためであることを思い出さなければなりません。」

2. 「たとえどんな非難や恥辱に直面しても、私たちの神への信仰は強いままです。」

1. ローマ人への手紙 8:17-18 - 「そして、子どもであれば、相続人です。神の相続人であり、キリストとの共同相続人です。そうであれば、私たちがキリストとともに苦しむなら、私たちも一緒に栄光を受けることができます。この現在の苦しみは、私たちの内に明らかにされるであろう栄光と比較する価値はありません。」

2. イザヤ書 53:3-5 - 「彼は軽蔑され、人々から拒絶されています。悲しみの人で、悲しみを知っています。そして私たちは、まるで彼から顔を隠しました。彼は軽蔑され、私たちは彼を尊敬していませんでした。確かに、私たちは彼を尊敬していませんでした。」彼は私たちの悲しみを担い、私たちの悲しみを担ってくださいました。それでも私たちは彼が打ちのめされ、神に打たれ、苦しめられたと尊敬しました。しかし、彼は私たちの罪のために傷つき、私たちの咎のために傷を負いました。私たちの平和の懲罰が彼にありました。彼の縞模様によって私たちは癒されるのです。」

詩篇 69:8 私は兄弟たちにとってはよそ者となり、母の子供たちにとっては異邦人となりました。

詩篇 69篇8節の話者は、家族からの疎外感を表現しています。

1. 疎外の孤独

2. 所属の中に希望を見出す

1. ヘブル人への手紙 13:5 - 「貪欲な会話をしないようにしなさい。そして、あなたがたが持っているもので満足しなさい。主は、『わたしは決してあなたを離れず、あなたを見捨てない』と言われたからです。」

2. ローマ人への手紙 12:15 - 「喜ぶ者たちとともに喜び、泣く者たちとともに泣きなさい。」

詩篇 69:9 あなたの家の熱意が私を蝕みました。あなたを非難した者たちの非難がわたしに降りかかる。

詩編作者は神の家に対する情熱的な愛と献身に夢中になっています。神を嘲笑する人々からの嘲笑や侮辱を喜んで受け入れます。

1. 神の家への愛 - 献身的な献身の力

2. 非難を受け入れる - 侮辱に耐える強さ

1. ローマ人への手紙 12:19-21 - 愛する人よ、決して自分で復讐してはなりません。神の怒りに任せてください。「復讐はわたしのすること、わたしが報復する」と主は言われます。逆に、敵がお腹を空かせているなら、食べ物を与えなさい。喉が渇いたら、何か飲み物を与えてください。そうすることで、彼の頭に燃える石炭を積むことになるからです。悪に負けるのではなく、善をもって悪を克服してください。

2. コロサイ 3:12-14 - ですから、神に選ばれた者として、聖く愛される同情心、優しさ、謙虚さ、柔和、忍耐を身につけて、互いに忍び合い、もし誰かが他の人に対して不満を持っているなら、許しましょう。お互い;主があなたを赦してくださったように、あなたも赦さなければなりません。そして何よりも、これらは愛を身に着けており、それがすべてを完璧な調和で結びつけます。

詩篇 69:10 私が泣き、断食によって自分の魂を懲らしめたとき、それは私の非難でした。

詩編作者は、自己鍛錬の一環として泣いたり断食したりしたときに感じた非難について語っています。

1. 非難の時の神の慰め

2. 自己規律の力

1. イザヤ書 40:1-2 慰めよ、わたしの民を慰めよ、とあなたの神は言われる。エルサレムに優しく語りかけ、彼女の厳しい奉仕が完了したこと、彼女の罪が償われたこと、彼女がすべての罪の倍増を主の手から受けたことを彼女に宣言してください。

2. コリント人への第一の手紙 9:27 いいえ、私は自分の体を打ち叩いて奴隷にしています。そうすれば、他の人に宣べ伝えた後、私自身が賞の資格を剥奪されないからです。

詩篇 69:11 わたしは荒布を自分の衣服とした。そして私は彼らにとってことわざになりました。

詩篇作者は荒布を着て人々の間で諺となったと宣言しています。

1. 謙虚さの力：荒布を着て自分を飾ることを学ぶ

2. 拒絶のパラドックス: 人々の諺になる

1. ヤコブ 4:6 - 神は高ぶる者に敵対しますが、謙虚な者には好意を示します。

2. イザヤ書 61:3 - そして、シオンで悲しむ人々に、灰の代わりに美の冠を、悲しみの代わりに喜びの油を、絶望の精神の代わりに賛美の衣を授けるように備えてください。

詩篇 69:12 門に座っている者たちは私に向かって言います。そして私は酔っぱらいの歌だった。

門に座っている人々は私に敵対しており、私は彼らの酔った歌の主題となっています。

1. 公的批判の危険 - 誹謗中傷やゴシップに優雅に対処する方法

2. 許しの力 - 私たちを傷つけた人たちを許す方法を理解する

1. マタイ 5:44 - しかし、私はあなたに言いますが、敵を愛し、あなたを迫害する人々のために祈りなさい。

2. ローマ人への手紙 12:14-21 - あなたを迫害する人々を祝福してください。祝福し、呪わないでください。喜ぶ人たちと一緒に喜びましょう。悲しむ人たちとともに悲しむ。

詩篇 69:13 しかし、私としては、主よ、時が来たら祈ります。神よ、あなたの慈悲の群衆の中で、あなたの救いの真実において、私に耳を傾けてください。

ダビデは真実と憐れみをもって神に耳を傾けてくださるよう神に祈ります。

1. 祈りの力: 真実において神の憐れみを求める

2. 祈りに適した時間を理解する

1. ローマ 8:26-27 - 同じように、御霊は私たちの弱さを助けてくださいます。私たちは何を祈ればよいのか分かりませんが、御霊ご自身が言葉では言い表せないうめきをもって私たちのために執り成してくださいます。 27 そして、私たちの心を探る者は、御霊の思いを知っています。なぜなら、御霊は神の御心に従って聖徒のために執り成してくれるからです。

2. ヤコブ 5:16 - ですから、お互いに罪を告白し、癒されるようにお互いのために祈りましょう。義人の祈りは力強く、効果的です。

詩篇 69:14 泥沼から私を救い出し、沈まないようにしてください。私を憎む者たちから、そして深い水から救い出してください。

困難な状況や敵からの解放を求める嘆願。

1. 嫌いな人たちと生きる: 信仰を通じて困難を克服する。

2. 神は救ってくださる：神の救出を信頼する。

1. ローマ人への手紙 8:28 - 「そして、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。」

2. 詩篇 35:17 - 「主よ、あなたはいつまで見守っておられるのですか。私の魂を彼らの破壊から救い出してください、私の最愛の人をライオンから救い出してください。」

詩篇 69:15 水の洪水が私をあふれさせないように、深みが私を飲み込まないように、そして穴が彼女の口を私に閉ざさないようにしてください。

この詩篇は苦しみからの解放を求める祈りです。

1. 困難な時の恐怖と不安を克服する

2. 神の救いと祈りの力

1. ローマ人への手紙 8:18-39 - 栄光の希望

2. イザヤ書 43:1-2 - 主の慰めの保証

詩篇 69:16 主よ、聞いてください。あなたの慈愛は良いものです。あなたの優しいいつくしみの数々に従って、私に立ち返ってください。

神は慈愛と憐れみに満ちており、私たちが神に呼びかければ、神は私たちに目を向けてくださるでしょう。

1. 祈りへの呼びかけ: 神の慈愛と憐れみに頼る

2. 神の多くの優しい憐れみ

1. 哀歌 3:22-23 - 私たちが滅ぼされないのは主の憐れみによるものです。主の憐れみは絶えることがないからです。彼らは毎朝新しくなります。あなたの忠実さは素晴らしいです。

2. エペソ 2:4-5 - しかし、憐れみに富む神は、私たちが罪で死んでいたときでさえ、私たちを愛してくださったその大きな愛のゆえに、キリストとともに私たちを生かしてくださいました。

詩篇 69:17 あなたの顔をあなたの僕から隠さないでください。私は困っているので、早く聞いてください。

詩編 69 編は神に呼びかけ、目を背けないで詩編作者の願いを早く聞いてくださいと神に求めています。

1. 私たちに顔を隠さないでください：困難な時代に強さを見つける

2. 困難なときに神の助けを求める

1. 詩篇 34:17-19 - 義人は叫びます、そして主は彼らを聞きます。彼は彼らをあらゆる苦難から救い出します。

2. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

詩篇 69:18 私の魂に近づき、それを償ってください。私の敵のために私を救い出してください。

詩篇 69:18 は、敵からの保護を神に懇願するものです。

1: 神はいつでも私たちに近づき、救い出して下さる用意があるので、私たちは決して孤独ではありません。

2: 敵に囲まれたとき、私たちは神に救いと希望を求めることができます。

1: イザヤ書 41:10 - 恐れるな、わたしはあなたとともにいる。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2: ピリピ 4:13 - 私を強めてくださる方を通して、私は何でもできるのです。

詩篇 69:19 あなたは、私の非難、私の恥、不名誉をご存じです。私の敵はすべてあなたの前にいます。

神は私たちが人生で経験する非難、恥、不名誉をご存知であり、理解しています。

1: 神は私たちの痛みを見て、理解してくださる

2: 困難な時代における神への信頼

1: イザヤ書 53:3 彼は人々から軽蔑され、拒絶されています。悲しみの人で、悲しみをよく知っていたので、私たちは彼から顔を隠しました。彼は軽蔑されており、私たちは彼を尊敬していませんでした。

2: 1ペテロ5:7 あなたのすべての配慮を彼に注ぎなさい。彼はあなたのことを気にかけているからです。

詩篇 69:20 非難が私の心を打ち砕きました。そして私は気分が重くていっぱいです。そして私は同情してくれる人を探しましたが、誰もいませんでした。それと掛け布団ですが、何も見つかりませんでした。

詩編作者は心が打ち砕かれ、慰めを求めていますが、何も見つかりません。

1. 神の慰め: 困難な時に慰めを見つける方法

2. 祈りの力: 困難な時に神に力を求める方法

1. ヘブライ 4:16 - それでは、私たちが憐れみを受け、必要なときに助ける恵みを見つけることができるように、自信を持って恵みの御座に近づこうではありませんか。

2. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

詩篇 69:21 彼らは私の肉のために胆汁も与えてくれました。そして喉が渇いたので酢を飲ませてくれました。

人々は詩編作者の苦悩に胆汁と酢を飲ませました。

1. 迫害の力: 困難な時に耐えることを学ぶ

2. 苦しみの時の神の慰め

1. 詩篇 34:19 - 義人の苦しみは多いが、主はそのすべてから彼を救い出してくださる。

2. イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。そして、あなたが川を通過するとき、川はあなたを押し流すことはありません。

詩篇 69:22 彼らの食卓は彼らの前でわなとなり、彼らの幸福となるべきものが罠となりますように。

神は、神を拒絶する人々のために祝福を罠に変えることができます。

1. 神の祝福を受け入れないことの危険性

2. 主はどのように祝福を用いて私たちの忠実さを試されるか

1. 詩篇 119:67、苦しむ前、私は迷いましたが、今はあなたの言葉を守ります。

2. ローマ人への手紙 12:1、ですから、兄弟たち、神の憐れみによって、あなたがたの体を神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとしてささげるようにお願いします。それが、あなたがたの霊的な礼拝です。

詩篇 69:23 彼らの目を暗くして、見えないようにしてください。そして彼らの腰を絶えず震わせます。

詩編作者は、神に敵対する人々の目に暗闇をもたらし、彼らの腰を恐怖に震えさせるよう神に求めています。

1. 闇の力：信仰における恐怖の目的を理解する

2. 服従の祝福: 恐怖にもかかわらず信仰を持って行動する方法

1. 詩篇 56:3-4 「恐れるとき、私はあなたに信頼します。私がその言葉を賛美する神に、私は神に信頼します。私は恐れることはありません。肉が私に何ができるでしょうか。」

2. イザヤ書 41:10 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

詩篇 69:24 あなたの憤りを彼らに注ぎ、あなたの激しい怒りを彼らに捕えさせてください。

神は、ご自分とその民に不当な扱いをした人々に対して正義が行われることを求めておられます。

1. 神への不従順の結果

2. 神の怒りの力

1. ローマ人への手紙 12:19 - 親愛なる友人たち、復讐をしないでください。むしろ、神の怒りを招く余地を残しておきなさい。「復讐するのはわたしの仕事だ。わたしが報復する」と主は言われるからです。

2. エレミヤ 10:24 - 主よ、私を正してください。ただし、怒りではなく正義をもって、私を無にしないようにしてください。

詩篇 69:25 彼らの住まいは荒れ果ててください。そして誰も自分の天幕に住まわせてはならない。

詩編作者は、神が邪悪な者たちに荒廃をもたらし、彼らが天幕を占拠するのを防ぐよう求めています。

1. 「裁きへの呼びかけ: 邪悪の結果」

2. 「神の正義の明快さ: 罪の免除はない」

1. 詩篇 11:5-7 主は正しい者を試みますが、その魂は悪者と暴力を愛する者を憎みます。邪悪な者たちに石炭の雨を降らせてください。火と硫黄と灼熱の風が彼らの杯の一部となる。主は義なる方だからです。彼は正しい行いを愛しています。正しい者は彼の顔を見るであろう。

2. ローマ人への手紙 12:19 愛する人よ、決して自分で復讐してはなりません。神の怒りに任せなさい。「復讐はわたしのすること、わたしが報復する」と主は言われるからです。

詩篇 69:26 彼らは、あなたが打った者を迫害しているからです。そして彼らは、あなたが傷つけた人々の悲しみに語りかけます。

人々は神によって苦しめられた人々を迫害し、悲しみを与えています。

1. 神の正義 - 苦しみの背後にある目的を理解する

2. 迫害の力 - 逆境にもかかわらず克服する方法

1. 詩篇 69:26

2. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

詩篇 69:27 彼らの咎に不法を加え、彼らをあなたの義に入らせないでください。

この一節は、悪を行った人々を罰し、赦さないでくださいと神に嘆願しています。

1. 不法行為の危険: 詩篇 69:27 から学べること

2. 義の意味: 詩篇 69:27 に従ってどのように生きるか

1. イザヤ書 5:20-24 - 悪を善と呼び、善を悪と呼ぶ者たちは災いです。それは闇を光に、光を闇に置き換えました。苦いを甘い、甘いを苦いに置き換えたものです。

2. ヨハネ第一 1:8-9 - もし私たちが自分に罪がないと言うなら、私たちは自分自身を欺いていることになり、真実は私たちの中にありません。私たちが自分の罪を告白するなら、神は忠実で正しい方であり、私たちの罪を赦し、あらゆる不義から私たちを清めてくださいます。

詩篇 69:28 彼らを生ける者の書から消し去り、正しい者たちとともに書かれないようにしてください。

義人が悪人と混同されるべきではなく、悪人はいのちの書から排除されるべきです。

1: 悪人を義人にしようと私たちがどんなに努力しても、彼らは私たちから離れ、命の書から抹消されなければなりません。

2: 義人である私たちは、邪悪な人々から離れ、彼らと交わらないことを忘れないようにしなければなりません。

1: エゼキエル 18:21-24 - しかし、悪人が自分の犯したすべての罪から立ち直り、わたしのすべての掟を守り、合法的で正しいことを行うなら、彼は必ず生き、死ぬことはない。

2: 箴言 10:30 - 義人は決して排除されません。しかし、悪人は地に住むことはありません。

詩篇 69:29 しかし、私は貧しく、悲しいです。神よ、あなたの救いが私を高く上げてくださいますように。

詩編作者は自分の貧しさと悲しみを表現し、喜びと高揚をもたらしてくれる救いを神に求めます。

1. 神の救いの力: 必要なときにどのように私たちを元気づけるのか

2. 貧困と悲しみ: 神の救いの希望

1. 詩篇 69:29

2. イザヤ書 61:1-3 (主なる神の御霊が私の上にあります。なぜなら、主は貧しい人々に良い知らせをもたらすために私に油を注がれたからです。主は心の傷ついた人々を縛り、捕虜に自由を宣言するために私を遣わされました。そして縛られた者たちへの牢獄の開放; 主の恵みの年と私たちの神の復讐の日を宣言するため; 悲しむすべての人を慰めるため;）

詩篇 69:30 わたしは歌をもって神の御名をたたえ、感謝をもって神をあがめます。

詩篇 69:30 は神への賛美と感謝を奨励しています。

1. 賛美の力：常に主にあって喜びなさい

2. 感謝：あらゆる状況において神に感謝すること

1. ピリピ 4:4-5 - いつも主にあって喜びなさい。もう一度言います、喜んでください！あなたの優しさがすべての男性に伝わりますように。主はすぐそばにおられます。

2. ヘブライ 13:15 - ですから、私たちは、この方を通して、賛美のいけにえ、すなわち、御名を認める唇の実を絶えず神にささげましょう。

詩篇 69:31 これもまた、角とひづめのある牛や雄牛よりも主に喜ばれるでしょう。

詩篇 69:31 には、主を喜ばせることは、角とひづめのある牛や雄牛を捧げることよりも良いと書かれています。

1. 礼拝の本当の意味

2. 犠牲の力

1. マタイ 6:24-33 (誰も二人の主人に仕えることはできない)

2. サムエル第一 15:22 (従順は犠牲に勝ります)

詩篇 69:32 謙虚な者はこれを見て喜び、あなたの心は神を求めて生きるでしょう。

謙虚な人は神を求めるとき幸せになり、心は活力に満たされます。

1) 「謙虚さの報酬: 神を求めることに喜びを見つける」

2) 「希望の刷新：神を求めることで心を強める」

1) ヤコブ 4:10 - 「主の前で謙虚になりなさい。そうすれば主はあなたを高めてくださるでしょう。」

2) エレミヤ 29:13 - 「あなたが心を尽くして私を捜すとき、あなたは私を捜し求め、私を見つけるでしょう。」

詩篇 69:33 主は貧しい人々の声を聞き、捕虜を軽蔑されないからである。

主は貧しい人々の叫びを聞き、投獄されている人々を無視されません。

1. 神は憐れみ深く、抑圧されている人々を気遣っておられる

2. 主は捕らわれの者も含め、すべての人を気遣っておられます

1. イザヤ書 61:1-2 - 主権者である主の御霊が私の上にあります。なぜなら、主は貧しい人々に良いたよりを宣べ伝えるために私に油を注がれたからです。神は、心の傷ついた人々を縛り、捕虜に自由を宣言し、囚人を暗闇から解放するために私を遣わしました。

2. ヤコブ 1:27 - 私たちの父なる神が純粋で非の打ちどころのないものとして認めている宗教は、苦しんでいる孤児や未亡人の世話をし、世によって自分自身を汚さないようにするための宗教です。

詩篇 69:34 天と地と、海と、その中で動くすべてのものとを賛美せよ。

詩編作者は被造物に神の偉大さと力を讃美するよう勧めています。

1. 「賛美の力」 - 神を賛美することは、私たちを神に近づけ、神の力と偉大さを理解するのにどのように役立ちますか。

2. 「創造の統一」 - すべての創造物が神を賛美するためにどのように団結し、どのように私たちが神の愛によってつながっているか。

1. コロサイ 1:15-17 - 「彼は目に見えない神の似姿であり、すべての創造物の初子です。なぜなら、天も地も、目に見えるものも見えないものも、王座も統治者も支配者も、すべてのものは彼によって創造されたからです」 「権威者よ、万物は彼を通して、また彼のために創造されたのです。そして彼は万物よりも先に存在し、彼の内にすべてのものは一つにまとまっています。」

2. ローマ人への手紙 11:33-36 - 「ああ、神の富と知恵と知識の深さよ! 神の裁きは何と探り難く、神のやり方は何と不可解なのでしょう! 誰が主の心を知っていたのか、あるいは誰が神の思いをしてきたのか。 」

詩篇 69:35 神はシオンを救い、ユダの町々を建て、彼らがそこに住み、それを所有するようにされるからである。

神はシオンを救い、守り、人々が住めるようにユダの都市を再建します。

1. 神は私たちの保護者であり供給者です

2. 神の救いの力

1. イザヤ書 60:18-21 - 「あなたの土地ではもはや暴力は聞こえず、あなたの境界内では荒廃も破壊も行われない。しかし、あなたはあなたの城壁を救いと呼び、あなたの門を賛美と呼ぶべきである。太陽はもはや昼のあなたの光ではない。 ; 明るさのために、月もあなたに光を与えません：しかし、主はあなたに永遠の光であり、あなたの神はあなたの栄光です。あなたの太陽はもう沈むことはありません; あなたの月もそれ自体を引くことはありません：主があなたのものだからです」

2. エレミヤ 33:7-9 - 「そして、わたしはユダの捕囚とイスラエルの捕囚を元に戻し、最初のように彼らを建てる。そしてわたしは彼らを、それによって罪を犯したすべての咎から清める。 「私に対して、そして私は彼らのすべての咎を赦します。それによって彼らは罪を犯し、それによって彼らは私に対して罪を犯しました。そしてそれは私にとって、地上のすべての国々の前で喜び、賞賛、名誉の名となるでしょう。」わたしが彼らに与えるすべての善を聞きなさい。そうすれば彼らは、わたしがもたらすすべての善とすべての繁栄を恐れ、震えるだろう。」

詩篇 69:36 彼の僕たちの子孫もそれを受け継ぎ、彼の名を愛する者たちはそこに住むでしょう。

主は御名を愛する者たちに相続財産を祝福してくださいます。

1. 主を愛する者に対する主の約束と祝福

2. 神を愛する者の相続

1. 申命記 28:1-14

2. 詩篇 34:8-10

詩篇 70 篇は、神の救いを求める緊急の祈りと嘆願の短い詩篇です。これは詩編作者が早急な助けを必要としていることを表しており、神がすぐに助けに来てくださるよう求めています。

第 1 段落: 詩編作者は、彼らを敵から救い出し、彼らに害を及ぼそうとする者たちに恥を与えてくださるよう神に懇願します。彼らは神の迅速な行動の必要性を強調し、神の介入を緊急に求めています(詩篇70:1-3)。

第 2 段落: 詩編作者は自分たちが神に依存していることを認め、神の忠実さへの信頼を表明しています。彼らは、神を求める人々は、神が彼らの祈りに答えて救いをもたらすとき、喜ぶだろうと宣言しています(詩篇70:4-5)。

要約すれば、

詩篇70篇のプレゼント

神の救いを求める緊急の祈り、

神の忠実さに頼って、直ちに助けが必要であることを強調しています。

緊急性を表明しながら神の介入を嘆願することによって達成された請願を強調し、

そして、神からの応答に対する喜びを肯定しながら、個人的な依存を認めることによって達成される信頼を強調します。

詩篇 70:1 神よ、急いで私を救ってください。主よ、急いで私を助けてください。

詩編作者は神に助けと救いを懇願します。

1. 神は困難なときの助け手です

2. 生活の中で神の救いを求める

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 詩篇 34:17 - 「義人が助けを求めて叫ぶとき、主は聞き入れて、彼らをあらゆる苦難から救い出してくださる。」

詩篇 70:2 わたしの魂を求める者たちを恥じ、当惑させてください。わたしの傷を求める者たちを後ろ向きにし、混乱させてください。

詩編作者に危害を加えようとする者は恥じられ、当惑されるべきである。

1: 他人を傷つけようとするのではなく、お互いを愛することに集中しましょう。

2: 罪のない人々を傷つけようとせず、その代わりに愛と慈悲を示しなさい。

1: ルカ 6:35 - しかし、敵を愛し、善を行い、また何も期待せずに貸しなさい。そうすればあなたの報酬は大きくなるでしょう。

2: ローマ人への手紙 12:20 - したがって、あなたの敵が飢えているなら、彼に食事を与えてください。もし喉が渇いたら、水を飲ませなさい。そうすれば、彼の頭に火の炭を積むことになるからです。

詩篇 70:3 「ああ、ああ」と言う者たちを、恥の報いとして引き返させてください。

詩編作者は神をあざけり嘲笑する者たちに裁きを下してくださるようにと懇願します。

1. 恥の報酬：嘲笑に直面しても神を信頼することを学ぶ

2. 祈りの力：信仰によって嘲笑を克服する

1. 箴言 13:5 - 義人は偽りを言う人を憎みますが、悪人は恥と不名誉をもたらします。

2. 詩篇 37:7 - 主の前に静まり、辛抱強く主を待ちなさい。人々が自分のやり方で成功したとき、彼らが邪悪な計画を実行したとき、心配しないでください。

詩篇 70:4 あなたを求める者はみな、あなたにあって喜び喜びなさい。そしてあなたの救いを愛する者は、「神があがめられますように」と絶えず言いなさい。

神を喜び求め、神にあって喜びましょう。神は私たちの救いであり、大いなるものであるからです。

1: 神に喜びを求め、神に喜びを感じなさい。神は私たちの救いだからです。

2: 神を讃えなさい。神は私たちの救いだからです。

1: イザヤ書 25:9 その日にはこう言われるだろう、見よ、これは私たちの神だ。私たちは彼を待ちました、そして彼は私たちを救ってくださいます：これは主です。私たちは彼を待ち望んでいたので、彼の救いを喜び喜ぶでしょう。

2: ハバクク 3:18 しかし、わたしは主にあって喜び、わたしの救いの神にあって喜びます。

詩篇 70:5 しかし、私は貧しく、貧しいのです。神よ、急いで私のもとに来てください。あなたは私の助けであり、救い主です。主よ、遅刻しないでください。

詩編作者は、助けと救いを必要としているので、急いで助けに来てくださるよう神に求めています。

1. 困ったときに助けを求めて祈ることの大切さ

2. 困難な時に神に頼る

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. ピリピ人への手紙 4:6-7 「何事についても心配してはなりません。すべてにおいて、感謝の祈りと願いによって、あなたの願いを神に知らせてください。そうすれば、すべての理解を超えた神の平和があなたがたの心を守るでしょう。」そしてあなたがたの心はキリスト・イエスのうちにあります。」

詩篇 71 篇は信頼と賛美の詩篇であり、詩篇作者は老後の神の守りと救いを求めています。それは生涯を通じての神の忠実さへの確信を表し、継続的な助けと救いを神に求めます。

第 1 段落: 詩編作者は神への信頼を宣言し、神に避難を求めています。彼らは、主が彼らの岩であり要塞であるという確信を表明し、敵からの救いを求めます（詩篇 71:1-3）。

第 2 段落: 詩編作者は生涯を通じて神の忠実さを振り返り、神の絶え間ない臨在と保護を認めています。彼らは、若者から老年に至るまで、神がいかに彼らの希望と力であったかを語ります（詩篇 71:4-9）。

第 3 段落: 詩編作者は、老後も彼らを見捨てないでくださいと神に懇願します。彼らは自分たちに危害を加えようとする敵に直面するときに、神への信頼を表明します。彼らは神の義なる裁きを求めます（詩篇 71:10-13）。

第 4 段落: 詩編作者は神の救いへの信頼を再確認し、神の義を賛美します。彼らは、感謝の歌で絶えず主を賛美し、主の力強い御業を称賛すると宣言します(詩篇71:14-24)。

要約すれば、

詩篇 71篇 プレゼント

信頼と賛美の祈り、

神の加護を求めることを強調し、生涯を通じて神の忠実さを振り返る。

自信を表明しながら神の避難を求めることによって達成される祈願を強調し、

そして継続的な助けを懇願しながら神の臨在を認めることによって達成される反省を強調します。

継続的な賛美への取り組みを確認しながら、神の義を信頼の源として認識することに関して示された神学的考察について言及。

詩篇 71:1 主よ、私はあなたを信頼します。決して混乱させないでください。

詩編作者は主への信頼を表明し、決して恥をかかせないようにと願います。

1. 苦難の時に主を信頼する

2. 主の守りを確信する

1. 詩篇 62:8 - 「どんなときも彼に信頼しなさい。あなたがたは、自分の心を彼の前に注ぎ出してください。神は私たちにとって避け所です。」

2. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな。わたしはあなたとともにいるから、落胆しないでください。わたしはあなたの神だからです。わたしはあなたを強めます。そうです、わたしはあなたを助けます。そうです、わたしは右手であなたを支えます」私の正義について。」

詩篇 71:2 あなたの義によって私を救い出し、私を逃がしてください。あなたの耳を傾けて私を救ってください。

救いは義と慈悲によって神に求められます。

1. 救いの必要性と神の反応

2. 義と慈悲によって神からの救いを求める

1. 詩篇 34:17-18 - 義人が叫ぶとき、主は聞き入れて、彼らをあらゆる苦難から救ってくださいます。

2. ローマ 3:21-26 - 信仰による神の恵みによって、私たちは神に対して正しくされ、神の憐れみと解放を受けることができます。

詩篇 71:3 あなたは私の強い住まいとなってください。私はそこに絶えず頼ることができます。あなたは私を救うために戒めを与えてくださいました。あなたは私の岩であり、私の要塞だからです。

この聖句は、神を信頼し、神の保護と慰めを求めるよう私たちに勧めています。神は私たちの強い住まいであり、岩だからです。

1. 困難な時に神を信頼する

2. 主を砦として信頼する

1. 詩篇 18:2 - 主は私の岩であり、砦であり、私の救出者です。私の神、私の強さ、私は誰を信頼します。私のバックラー、私の救いの角、そして私の高い塔。

2. イザヤ書 26:3-4 - あなたは、あなたを信頼しているので、あなたに心を留めている彼を完全な平安に保ってくださいます。永遠に主を信頼してください。主であるYAHには永遠の力があるからです。

詩篇 71:4 ああ、わが神よ、悪者の手から、不正で残忍な者の手から私を救い出してください。

詩編作者は、邪悪で残忍な人々の手から救い出されるように神に祈ります。

1.「苦難の時の希望の力」

2. 「迫害に直面して神の力を求める」

1. イザヤ書 41:10-13 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右手であなたを支える。

2. ヘブライ 13:6 - 「だから、私たちは自信を持って言えます、『主は私の助け手です。私は恐れません。人間は私に何ができるでしょうか？』

詩篇 71:5 主なる神よ、あなたは私の希望です。あなたは私の若い頃からの私の信頼です。

詩編作者は若い頃から主への信頼と希望を表明しています。

1. 主への信頼: 生涯にわたる信仰の力

2. 主にある希望: 困難な時に力を見つける

1. イザヤ書 40:31 - 「しかし、主を待ち望む者たちは力を新たにし、鷲のように翼を広げて乗り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

2. ローマ 15:13 - 「今、希望の神が、あなたがたが聖霊の力によって希望に満ち溢れるように、信じることによるあらゆる喜びと平安であなたを満たしてくださいます。」

詩篇 71:6 私はあなたによって胎内から支えられました。あなたは私を母の腸から取り出してくださった方です。私の賛美は絶えずあなたにあります。

詩編作者は、生まれた時から神の保護者であった神を賛美し、絶えず神を賛美することを約束します。

1. 神の加護の力

2. 継続的な賛美の祝福

1. イザヤ書 49:15-16 「女は自分の乳を飲んでいる子を忘れて、自分の胎の子を憐れむことができないでしょうか。そうです、彼らは忘れるかもしれませんが、私はあなたのことを忘れません。見よ、私はあなたに刻印をしました」私の手のひら、あなたの壁は常に私の前にあります。」

2. ヘブル人への手紙 13:5-6 「貪欲な会話をしないようにしなさい。そして、あなたがたが持っているもので満足しなさい。主はこう言われたからです。『わたしは決してあなたを離れず、あなたを見捨てない。』彼は私の助け手です、そして私は人が私に何をするかを恐れません。」

詩篇 71:7 わたしは多くの人にとって不思議な存在です。しかし、あなたは私の強力な避難所です。

神は詩編作者にとって強力な避け所であり、多くの人にとって不思議な存在です。

1. 神は強い避難所である：困難な時に神の力を信頼する

2. 多くの人にとっての驚き: 神の守りの強さを振り返る

1. イザヤ書 25:4 - 「あなたは貧しい人たちにとって力となり、困っている人たちにとっては力となり、嵐からの避難所、暑さからの影となってくださったからです...」

2. 詩篇 62:8 - 「どんなときも彼を信頼しなさい。あなたがたは、自分の心を彼の前に注ぎ出してください。神は私たちにとって避け所です。」

詩篇 71:8 私の口が一日中あなたの賛美とあなたの栄誉で満たされますように。

詩編作者は、一日中神への賛美と誉れで口が満たされたいという願いを表しています。

1. 口を賛美で満たす - 言葉を使って神の栄光を讃える方法を探ります。

2. 一日中神を敬う - 生活のあらゆる面でどのように神を敬うことができるかを検討します。

1. コロサイ 3:17 - そして、言葉であれ行為であれ、何をするにも、すべてを主イエスの名において行い、主を通して父なる神に感謝しなさい。

2. エペソ人への手紙 5:19-20 - 詩篇、賛美歌、霊的な歌で互いに語り合い、心を込めて主に向かって歌い、メロディーを奏で、私たちの主イエス・キリストの御名において常に、すべてのことを父なる神に感謝しなさい。

詩篇 71:9 老いても私を見捨てないでください。私の力が衰えても私を見捨てないでください。

この詩篇は、必要なときに神の絶えることのない愛の確信を求める人の祈りを表現しています。

1. 必要なときの神の変わらぬ愛

2. 弱ったときに主に頼る

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. ローマ人への手紙 8:38-39 - 「死も命も、天使も支配者も、現在のものも将来も、力も、高さも深さも、その他すべての被造物においては、何も存在しないと私は確信しています。私たちの主キリスト・イエスにおける神の愛から私たちを引き離すことができるのです。」

詩篇 71:10 私の敵は私に敵対するからです。そして、私の魂を待ち望んでいる人々は一緒に相談し、

敵は詩編作者に敵対し、彼らに危害を加えようと画策しています。

1. 他人から攻撃を受けていることを認識する

2. 主への信頼を通じて試練を克服する

1. ヤコブ 1:2-4 - 兄弟たち、さまざまな種類の試練に遭遇したとき、それをすべて喜びと考えてください。なぜなら、信仰の試みが堅固さを生み出すことをあなたがたは知っているからです。

2. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

詩篇 71:11 こう言う、「神は彼を見捨てた。彼を迫害し、捕らえなさい。彼を迫害しなさい。」彼を救ってくれる人は誰もいないからです。

神は、どんな状況であっても、決してご自分の民を見捨てることはありません。

1. 神は常にそこにいます: 困難な時に希望を見つける

2. 神の愛の永遠の強さ

1. イザヤ書 41:10 - 「だから、恐れるな。わたしはあなたとともにいるから。狼狽することはない。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助けよう。わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. ヘブライ 13:5-6 - 「お金への執着から自分の人生を守り、自分の持っているもので満足しなさい。神はこう言われたからです。『わたしは決してあなたを離れない、決してあなたを見捨てない』。だから私たちは自信を持ってこう言います。 「主は私の助け手です。私は恐れません。ただの人間が私に何ができるでしょうか？」

詩篇 71:12 神よ、わたしから遠く離れないでください。わたしの神よ、急いでわたしの助けを求めてください。

詩篇の作者は、遠くに行かずにすぐに助けに来てくださいと神に懇願しています。

1. 神はいつも近くにいます: 詩篇作者の助けを求める祈りを理解する

2. 神の性急な反応: 詩篇 71:12 から学べること

1. 詩篇 34:17-19 義人が助けを求めて叫ぶとき、主は聞き入れて、彼らをあらゆる苦難から救い出してくださいます。主は心の傷ついた人の近くにいて、霊的に打ちひしがれた人を救ってくださいます。義人には多くの苦しみがありますが、主は彼をそれらすべてから救い出してくださいます。

2. イザヤ書 41:10 恐れるな、わたしはあなたとともにいる。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

詩篇 71:13 私の魂に敵対する者たちを混乱させ、焼き尽くしてください。私の傷を求める彼らを非難と不名誉で覆いましょう。

神は私たちに、敵に対して耐え忍ぶ力を与えてくださいました。

1: 神の保護と祝福: 逆境に直面してもしっかりと立つ

2: 神への信仰を通して試練と艱難を克服する

1: ローマ人への手紙 8:31 「それでは、これらのことに答えて何と言えばいいでしょうか。神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか。」

2: イザヤ書 54:17 - 「あなたに対して作られたどんな武器も勝てず、あなたはあなたを告発するすべての舌を論破するでしょう。これは主の僕たちの遺産であり、これが私からの彼らの正当性を証明するものです、と主は宣言されます。」

詩篇 71:14 しかし、私は絶えず希望を持ち、ますますあなたを賛美します。

詩編作者は神への信仰と神を賛美する決意を表明しています。

1. 困難な時に希望を持つことを学ぶ

2. 私たちの強さの源を知る

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. ヤコブ 1:2-4 - 兄弟たち、さまざまな種類の試練に遭遇したとき、それをすべて喜びと考えてください。なぜなら、信仰の試みが堅固さを生み出すことをあなたは知っているからです。そして、何一つ欠けることのない完璧で完璧な者となるために、堅固さが最大限の効果を発揮するようにしましょう。

詩篇 71:15 私の口は一日中あなたの義とあなたの救いを明らかにします。私はその数を知らないからである。

詩編作者は、その全容を知らずに、神の義と救いを一日中祝っています。

1. 計り知れないほどの神の愛を祝う

2. 神の義の富を喜ぶ

1. エペソ人への手紙 2:4-6 - しかし、神は憐れみに富んでおり、私たちが罪過で死んでいたときでさえ、私たちを愛してくださった大きな愛のゆえに、恵みによって私たちをキリストとともに生かしてくださいました。私たちを彼とともによみがえらせ、キリスト・イエスにあって天上の場所に彼とともに座らせてくださいました。

2. イザヤ書 53:11 - 彼は自分の魂の苦しみを見て満足するでしょう。私のしもべよ、義人はその知識によって多くの者を義と認めさせ、彼らの咎を負うであろう。

詩篇 71:16 私は主なる神の力によって行きます。私はあなたの義について、あなたの義についてのみ言及します。

私は主なる神の力を宣言し、信頼します。

1:神の力は尽きない

2: 主とその義を信頼する

1: イザヤ書 40:31 しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2: 申命記 31:6 強く勇敢でありなさい。恐れるな、彼らを恐れるな。あなたの神、主があなたとともに行かれるのです。彼はあなたを裏切ったり、あなたを見捨てたりしません。

詩篇 71:17 神よ、あなたは若い頃から私に教えてくださいました。そして今まで私はあなたの驚くべき御業を宣言してきました。

神は詩篇作者を彼らが幼い頃から教え、詩篇作者は神の驚くべき業を宣言し続けてきました。

1. 幼い頃から神の言葉を学ぶことの重要性。

2. 神の驚くべき業をどのように宣言するか。

1. 申命記 11:19 - 家で座っているとき、道を歩いているとき、横になっているとき、起きているときに、子供たちに彼らのことを話して教えてください。

2. ルカ 2:19 - しかし、マリアはこれらすべてのことを大切に保管し、心の中でよく考えました。

詩篇 71:18 私が年をとって白髪になっても、神よ、私を見捨てないでください。私があなたの力をこの世代に、そしてあなたの力をこれからのすべての人々に示すまで。

詩編作者は、年齢にもかかわらず、自分と将来の世代に神の力を示すことができるよう、自分を見捨てないでほしいと神に懇願しています。

1. 老年における主の忠実さ

2. 代々示される神の力

1. イザヤ書 46:4 - 「あなたの老いと白髪に至るまで、わたしは彼です。わたしはあなたを支える者です。わたしはあなたを作り、あなたを運びます。私はあなたを支え、あなたを救います。」

2. 申命記 31:6 - 「強く勇敢でありなさい。彼らのせいで恐れたり恐れたりしてはなりません。あなたの神、主はあなたとともに行かれます。彼は決してあなたを離れず、あなたを見捨てられません。」

詩篇 71:19 神よ、あなたの義は非常に高く、偉大なことを成し遂げてくださいました。神よ、あなたと同じような方です。

詩編作者は神の偉大な義と驚異について神を賛美しています。

1. 神の義は比類のないものです

2. 神の偉大さは比類のないものです

1. イザヤ書 40:18 それでは、あなたは神を誰に例えますか。あるいは、あなたは彼にどのような似ているだろうか？

2. 詩篇 145:3 主は偉大であり、大いにほめたたえられます。そして彼の偉大さは探ることができない。

詩篇 71:20 わたしに大きく痛ましい悩みを与えたあなたは、わたしを再び元気づけ、地の底から再び引き上げてくださるでしょう。

神は私たちが困難を克服できるよう助け、どん底から立ち直らせてくださいます。

1: どんなに深い谷に行っても、神は私たちとともにおられます。

2: 何があっても、神は私たちが地の底から再び引き上げられるよう助けてくださいます。

イザヤ書 41:10 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

詩篇 34:18、「主は心の打ち砕かれた者の近くにいて、心の打ちひしがれた者を救われる。」

詩篇 71:21 あなたは私の偉大さを増し、あらゆる面で私を慰めてくださいます。

詩篇 71:21 は、私たちの偉大さを増し加え、慰めを与えてくださるよう主に求めるよう勧めています。

1. 神は私たちのあらゆる悩みよりも偉大です - 詩篇 71:21

2. 信仰を通して境遇を超えて手を差し伸べる - 詩篇 71:21

1. イザヤ書 41:10 - 恐れるな。わたしはあなたとともにいるのですから、がっかりしないでください。私はあなたの神だから、私はあなたを強めます。はい、私はあなたを助けます。そうだ、私は私の義の右手であなたを支えます。

2. イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたとともにいます。川を通って、水があなたに溢れ出ることはありません。あなたが火の中を歩くとき、あなたは火傷をすることはありません。炎があなたに燃え上がることもありません。

詩篇 71:22 わたしはまた、詩篇をもってあなたを讃美します。あなたの真理を、おおわが神よ。イスラエルの聖者よ、わたしは竪琴をもってあなたに向かって歌います。

この一節は、歌と音楽の両方を使って神を賛美することを肯定しています。

1. 賛美の力: 音楽で神を祝う

2. 神の神聖さを喜ぶ

1. 詩篇 150:3-5 「ラッパの音で彼を讃えよ、詩琴と立琴で彼を讃美せよ。音色と踊りで彼を讃美せよ。弦楽器とオルガンで彼を讃美せよ。大音量のシンバルで彼を讃美せよ：賛美せよ」彼は高音のシンバルに乗って。

2. 黙示録 5:13-14 そして、天と地と地にあるすべての生き物、そして海の中にいるものとその中にいるすべてのものは、わたしが「祝福と栄光あれ」と言うのを聞いた。そして栄光と力が、世々限りなく、玉座に座る者と小羊にありますように。すると四匹の獣は「アーメン」と言った。そして、四人と二十人の長老たちはひれ伏し、永遠に生きておられる方を崇拝した。

詩篇 71:23 あなたに向かって歌うとき、私の唇は大いに喜びます。そしてあなたが救ってくれた私の魂。

詩篇の作者は、魂の救いを神に賛美して喜んで歌います。

1. 救われた魂の喜び

2. 歌を通して賛美を表現する

1. ローマ 3:23-24 - なぜなら、人は皆、罪を犯して神の栄光を受けられなくなっていますが、キリスト・イエスによる贖いを通して、賜物としての神の恵みによって義とされるからです。

2. 詩篇 51:12 - あなたの救いの喜びを私に取り戻し、喜んで私を支えてください。

詩篇 71:24 わたしの舌も、一日中あなたの義について語るでしょう。彼らは当惑し、恥をかかされ、わたしを傷つけようとするからです。

私の舌は一日中神の義を宣言します。私を傷つけようとする人たちは当惑し、恥じています。

1. 神の義によって私たちが獲得する勝利

2. 揺るぎない信仰を持って人生を送る方法

1. イザヤ書 54:17 - あなたに対して作られたどんな武器も成功することはなく、裁きであなたに向かって立ち上がるすべての舌はあなたが非難するでしょう。

2. ローマ 8:31 - それでは、これらのことについて何と言うでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？

詩篇 72 篇はソロモン王のものとされる王室の詩篇で、王の義と公正な統治を求める祈りを表しています。それは正義の支配者の資質と責任に焦点を当てており、神の統治下での平和、正義、繁栄のビジョンを表現しています。

第 1 段落: 詩編作者は王に対する神の祝福を祈り、彼の統治における知恵、正義、義を求めます。彼らは、王が貧しい人々の大義を擁護し、この国に繁栄をもたらすことへの希望を表明しています（詩篇 72:1-4）。

第 2 段落: 詩編作者は、王の統治が海から海にまで及ぶことを想像しながら、王の統治範囲の範囲を描写しています。他の国々が貢物を持ってきて彼の前に頭を下げている様子が描かれています。彼らは、神が貧しい人々を救い出し、彼らを憐れんでくださることを強調しています（詩篇 72:5-14）。

第 3 段落: 詩編作者は、貧しい人々や抑圧されている人々に対する神の配慮を強調しています。彼らは、神が困っている人たちを救い出し、彼らの命を抑圧から救い出し、彼らを豊かに祝福してくださると宣言します（詩篇72:12-14）。

第 4 段落:詩編作者は、すべての国々に対する神の主権を認めて神を賛美します。彼らは、神の名は永遠に残り、神の栄光が地に満ちることを断言します。彼らは最後に主に賛美をささげます（詩篇 72:15-20）。

要約すれば、

詩篇 72篇 プレゼント

正しい王権を求める祈り、

定規に求められる性質を強調し、

そして平和、正義、繁栄への希望を表現します。

知恵、正義、正義を求めながら神の祝福を祈ることによって達成される祈願を強調する

そして他国からの服従を想定しながら支配の範囲を説明することで達成されるビジョンを強調する。

すべての国に対する神の主権を確認しながら、神の配慮を救出の源として認識することに関して示された神学的考察について言及

詩篇 72:1 神よ、あなたの裁きを王に、あなたの義を王の子に与えてください。

この箇所は神が王とその息子に義と正義を与えるよう求めています。

1. 義の力: 敬虔なリーダーシップへの呼びかけ

2. 正義の重要性: 誠実に生きるよう求める声

1. 箴言 29:14 - 悪者が支配するとき、民はうめきますが、義人が権威を持つとき、民は喜びます。

2. イザヤ書 32:1 - 見よ、王は義をもって統治し、君主たちは正義によって統治する。

詩篇 72:2 神はあなたの民を義をもって裁き、あなたの貧しい人々を裁きをもって裁かれるでしょう。

この箇所は、神の民と貧しい人々に対する神の正しい裁きについて語っています。

1. 神の正義の裁き

2. 貧しい人々に慈悲を示す

1. 詩篇 72:2

2. ヤコブ 1:27 - 神と父の前に純粋で汚れのない宗教とは、苦境にある孤児や未亡人を訪ね、世から目立たないようにすることです。

詩篇 72:3 義によって、山々は民と小さな丘に平和をもたらす。

山と丘は義によって人々に平和をもたらします。

1. 義の力

2. 山の平和

1. イザヤ書 32:17 - そして義の結果は平和であり、義、静けさ、信頼の結果は永遠に続きます。

2. ミカ 4:3 - 彼らは剣を打ち砕いて鋤とし、槍を打ち砕いて剪定鉤とする。国家は国家に対して剣を掲げることはなく、戦争を学ぶこともなくなる。

詩篇 72:4 彼は民の貧しい人々を裁き、貧しい人々を救い、抑圧する者を粉々に打ち砕くであろう。

彼は貧しい人々や抑圧されている人々を裁き、救うでしょう。

1: 私たちは貧しい人々や困窮している人々の代弁者でなければなりません。

2: 私たちは抑圧者や不正義に対して立ち向かわなければなりません。

1: ヤコブ 2:1-7 - 愛は偏ることなく示されるべきです。

2: イザヤ書 1:17 - 善を行うことを学びなさい。正義を求め、抑圧を正す。

詩篇 72:5 太陽と月が続く限り、彼らは世々あなたを恐れるでしょう。

詩篇 72 篇は、太陽と月が続く限り、人々はどの世代でも神を畏れるべきであると宣言しています。

1. 生涯を通じて神を畏れなさい

2. 変化する世界における不変の信仰

1. ヨシュア記 24:15 - そして、主に仕えることがあなたの目に悪であるなら、今日、誰に仕えるかを選びなさい。川の向こうの地域であなたの先祖が仕えていた神々か、その土地に住むアモリ人の神々か。あなたは住んでいます。しかし、私と私の家に関しては、主に仕えます。

2. マタイ 22:37-39 - そして彼は言った、「心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。」これは偉大な第一の戒めです。そして第二も同様です：あなたは自分自身のように隣人を愛さなければなりません。

詩篇 72:6 彼は刈られた草の上に雨が降るように、地に水を注ぐ雨のように降るでしょう。

神の恵みは、大地を潤すさわやかな雨のようなものです。

1. 神の恵みの祝福

2. 神の恵みで私たちの魂に栄養を与える

1. イザヤ書 55:10-11 - 「雨と雪が天から降って、そこには戻らず、地に水を与え、芽を出し、種を蒔く人に種を与え、食べる人にパンを与えるように、私の言葉は私の口から出たものであって、それは空しく私に戻ってくることはなく、私の目的を達成し、私がそれを送った目的を達成するでしょう。」

2. ヤコブ 5:7-8 - 「ですから、兄弟たち、主が来られるまで辛抱してください。農夫が地の貴重な実りを、早いものと遅いものを受け取るまで、どのように辛抱強く待っているかを見てみませんか。」雨が降っている。あなたも忍耐しなさい。心をしっかり立てなさい。主の到来は近づいているからだ。」

詩篇 72:7 彼の時代に義人は栄えます。そして月が続く限り、豊かな平和が続きます。

月が存在し続ける限り、正義の人たちは平和の下で繁栄します。

1. 義人に対する神の平和と繁栄の約束。

2. 神の永遠の忠実さ。

1. ローマ人への手紙 5:1-2 したがって、私たちは信仰によって義とされたので、私たちの主イエス・キリストを通して神との間に平和があります。私たちも、この方を通して、信仰によってこの恵みにアクセスすることができ、その恵みの中に立っており、神の栄光を望んで喜んでいます。

2. エレミヤ 29:11、「わたしはあなたがたのために持っている計画を知っているからです」と主は宣言されます、あなたに将来と希望を与えるために、悪ではなく福利を計画しているのです。

詩篇 72:8 彼は海から海まで、川から地の果てまで支配権を有する。

彼は最も遠い場所から最も近い場所まで統治します。

1:神の力は世界の隅々にまで及び、私たちがどこへ行っても、神は私たちとともにおられます。

2: たとえどんなに遠くをさまようとしても、神は私たちの人生のあらゆる側面を支配しておられることを決して忘れてはなりません。

1: イザヤ書 41:10 - 恐れるな、わたしはあなたとともにいる。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2: ヘブライ 13:5 - お金への愛から自分の人生を守り、自分の持っているもので満足しなさい。主は、「わたしは決してあなたを離れず、あなたを見捨てない」と言われたからです。

詩篇 72:9 荒野に住む者は神の前にひれ伏す。そして敵はその塵をなめるであろう。

詩編作者は、神の敵が神の前にひれ伏し、塵をなめている様子を描いています。

1. 「神の主権: 神の勝利の力の完璧な姿」

2. 「敵の服従：神の忠実さを思い出させる」

1. イザヤ書 45:23 - 「すべての膝はかがみ、すべての舌はわたしに忠誠を誓う、と主は言われる。」

2. ピリピ人への手紙 2:10-11 - 「天においても地においても地の下においても、イエスの御名によってすべての膝がかがみ、父なる神の栄光のために、すべての舌がイエス・キリストが主であることを告白しなければなりません。」

詩篇 72:10 タルシシュと島々の王たちは贈り物を携え、シバとセバの王たちは贈り物をささげます。

遠い国の王たちは主を讃えるために贈り物を持ってきます。

1. 主は私たちの賛美に値するお方です

2. 神の威光は計り知れない

1. エペソ人への手紙 1:3-6 私たちの主イエス・キリストの父なる神がほめたたえられますように。彼はキリストにあって天上のすべての霊的祝福をもって私たちを祝福してくださいました。私たちは愛において神の御前で聖であり、非難されるべきではありません。 イエス・キリストがご自身の養子となるよう、私たちをあらかじめ定められたのです。 ご意志の幸いに従って、主が私たちを造ってくださったその恵みの栄光を称賛するためです。愛する人に受け入れられました。

2. イザヤ書 55:5 見よ、あなたはあなたの知らない国民を呼び寄せるであろう。あなたの神、主とイスラエルの聖者のゆえに、あなたのことを知らなかった国々があなたのところに走って来るであろう。彼はあなたに栄光をもたらしたからです。

詩篇 72:11 そうです、すべての王は彼の前に倒れ、すべての国民は彼に仕えます。

すべての王と国々はひれ伏して主に仕えます。

1. 神の主権の力

2. 主の王権の権威

1. マタイ 28:18 - そして、イエスが来て彼らに言った、「天と地におけるすべての権威がわたしに与えられた。」

2. ダニエル 7:14 - そして、彼には支配と栄光と王国が与えられ、すべての民族、国家、言語が彼に仕えるようになりました。彼の支配は過ぎ去ることのない永遠の支配であり、彼の王国は滅ぼされることのないものです。

詩篇 72:12 なぜなら、彼は叫ぶとき、貧しい人を救い出すからです。貧しい人も、そして助け手のいない人も。

神は困っている人、貧しい人、助けのない人を救ってくださいます。

1: 神は何も持たない人たちを養ってくださいます。

2: 困っている人は神の助けに頼ることができます。

1: ピリピ 4:19 そして、私の神は、キリスト・イエスにおける栄光の富に応じて、あなたがたのあらゆる必要を満たしてくださいます。

2: ヤコブ 1:27 父なる神の前に純粋で汚れのない宗教とは、苦悩している孤児や寡婦を訪ね、世から自分を汚さないようにすることです。

詩篇 72:13 神は貧しい人々や貧しい人々を救い、貧しい人々の魂を救われるでしょう。

詩篇 72:13 のこの一節は、貧しい人々を助け、彼らの魂を救うよう私たちを励ましています。

1. 思いやりの力: 貧しい人々や貧しい人々を助ける呼びかけ

2. 魂の価値: 生命を維持し守ることの重要性

1. 箴言 14:31: 貧しい人を抑圧する者はその造り主を軽蔑しますが、貧しい人に親切にする人は神を敬います。

2. イザヤ書 58:10: もしあなたが飢えた人々のために自分の身を費やし、抑圧されている人々の必要を満たすなら、あなたの光は暗闇の中に輝き、あなたの夜は真昼のようになるでしょう。

詩篇 72:14 神は彼らの魂を欺きと暴力から救い出してくださるでしょう。そして彼らの血は彼の目には尊いものとなるでしょう。

詩編作者は、神は弱い立場にある人々を欺瞞や暴力から守り、彼らの価値は神の目に貴重であると断言しています。

1. 弱い立場にある人々に対する神の愛と保護

2. 神の目から見た命の尊さ

1. イザヤ書 43:4 - 「あなたは私の目には貴重で尊いものであり、私はあなたを愛しているので、私はあなたの代わりに人々を与え、あなたの命と引き換えに国々を与えます。」

2. マタイ 10:29-31 - 「二羽の雀が一ペニーで売られているではないか。しかし、あなたがたの父の意志を離れては、一羽も地に落ちることはない。そして、あなたの頭の髪の毛さえもすべて番号が付けられている。怖がらないでください、あなたにはたくさんの雀よりも価値があるのです。」

詩篇 72:15 そして、彼は生き、シバの黄金が彼に与えられるであろう。また、彼のために絶えず祈りがささげられるであろう。そして毎日彼は称賛されるでしょう。

義人たちのために祈りが絶えずなされ、彼らは毎日称賛されるでしょう。

1. 祈りの祝福: 義人はどのように毎日賞賛を受けるか

2. 金の力：義人はどのようにしてシバから富を受け取るのか

1. 詩篇 72:15-16 - 彼は長生きし、人々は彼のために祈り続けるでしょう。彼はシバから豊かな祝福を受け、日々称賛されるでしょう。

2. 箴言 3:13-18 - 知恵を見出す者と理解を得る者は幸いである。彼らは富、富、そして名誉を受け取るでしょう。彼らは何をするにも好意と成功を得るでしょう。

詩篇 72:16 山の頂上の地には、一握りのトウモロコシが実るでしょう。その果実はレバノンのように揺れ、都の人々は地の草のように栄えるであろう。

地はトウモロコシで満たされ、その果実はレバノンの杉のように豊かに実り、都市の人々は草のように繁栄するでしょう。

1. 神の豊かな備え

2. 豊かな生活を育む

1. ヨハネ 10:10 - 盗人は盗んだり、殺したり、滅ぼしたりするためだけにやって来ます。私が来たのは、彼らが命を得て、それを最大限に享受できるようにするためです。

2. 詩篇 34:8 - 主が善良であることを味わってください。彼に避難する人は幸いです。

詩篇 72:17 彼の名は永遠に存続します。彼の名は太陽が続く限り続きます。そして人々は彼によって祝福されます。すべての国々が彼を祝福されたと呼ぶでしょう。

彼の名前は永遠に残り、すべての人に祝福をもたらします。

1: 永遠の名前の力

2: 彼の名前の祝福

1: マラキ書 3:16-17 ーそのとき、主を畏れる者たちは互いに語り合った。主は彼らの声に耳を傾け、主を恐れ、主の御名を尊ぶ人々の記念の書が彼の前に書かれました。

2: マタイ 6:9-13 - 次に次のように祈ります。「天におられる私たちの父よ、あなたの御名があがめられますように。」あなたの王国が来て、あなたの意志が天と同じように地上でも行われます。今日、私たちに日々の糧を与えてください、そして私たちが債務者を赦したように、私たちの負債も赦してください。そして私たちを誘惑に導かず、悪から救い出してください。

詩篇 72:18 不思議なことだけを行われるイスラエルの神、主にほめたたえられますように。

詩篇 72:18 は神の素晴らしい業を讃えています。

1. 神の驚異 - 私たちの人生における神の素晴らしい働きを讃えます。

2. 神の奇跡 - 神の奇跡的な業を讃美します。

1. イザヤ書 40:28 31 - 「知らないのですか？ 聞いていませんか？ 主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は疲れたり疲れたりすることがなく、その理解力は誰も測ることができません」 「主は疲れた者に力を与え、弱い者に力を加えてくださる。若者でさえ疲れ、疲れ果て、若者はつまずき、倒れる。しかし、主に望みを持つ者は力を新たにする。彼らは鷲のように翼を広げて飛べる。彼らは力を取り戻すだろう。」走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

2. 詩篇 86:8 10 - 「主よ、神々の中にあなたのような人はいませんし、あなたの作品に匹敵するものもありません。主よ、あなたの造ったすべての国々は来てあなたの前に礼拝します。彼らは栄光をもたらします。」あなたの御名に捧げます。あなたは偉大であり、素晴らしい行いをされています。あなただけが神です。」

詩篇 72:19 そして、彼の栄光ある御名が永遠に祝福されますように。そして全地が彼の栄光で満たされますように。アーメン、アーメン。

神の栄光は永遠に讃美されるべきです。

1. 主の終わりのない栄光: 賛美を長続きさせる方法

2. 地球を神の栄光で満たす: 正しく生きる方法

1. イザヤ書 6:3 - そして、ある人は他の人に叫び、「聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな、万軍の主です。全地は彼の栄光で満たされています。」と言いました。

2. ヨハネ 1:14 - そして、言葉は肉となって、恵みと真理に満ちて、私たちの間に住まわれました（そして私たちは彼の栄光、父の独り子としての栄光を見た）。

詩篇 72:20 エッサイの子ダビデの祈りは終わった。

詩篇はエッサイの子ダビデの祈りで終わります。

1.「祈りの力：ダビデの遺産を理解する」

2. 「ダビデの比類のない信仰：私たち全員へのインスピレーション」

1. サムエル第一 16:1-13 - ダビデの油注ぎの物語

2. ローマ人への手紙 4:17-21 - アブラハムとダビデの信仰

詩篇 73 篇は、悪人の繁栄の問題についての個人的な闘いと反省の詩篇です。詩編作者はねたみと混乱の感情と格闘しますが、最終的には明晰さと神の正義に対する新たな信仰を見出します。

第 1 段落: 詩編作者は、繁栄しているように見える邪悪な人々に対する羨望との最初の闘いを表現することから始めます。彼らは、悪を行った者が何の報いも受けていないように見えるとき、正しく生きる意味に疑問を抱きます（詩篇 73:1-5）。

第 2 段落: 詩編作者は自分たちの霊的な旅を振り返り、苦い思いと疑いによって自分たちの見方が曇っていたことを認めています。彼らは、悪人の繁栄は消え去る夢のように一時的なものであることを理解しています（詩篇 73:16-20）。

第 3 段落: 詩編作者は神の聖所に入ったとき、理解の転換点を経験します。彼らは悪人の最終的な運命についての洞察を獲得し、真の充実感は神の臨在から得られることを認識します（詩篇 73:21-26）。

第 4 段落：詩編作者は、神の正義への信頼を確認することで締めくくられています。彼らは神の導き、強さ、永遠の存在を認めています。彼らは、神から遠く離れた者は滅びますが、神を求める者は避けられると宣言しています（詩篇73:27-28）。

要約すれば、

詩篇 73篇 プレゼント

嫉妬との闘いについての考察、

そして新たな信仰への旅、

邪悪な人々の繁栄との戦いを強調し、神の正義の中に明確さを見出します。

正義を問いながら最初の葛藤を表現することで達成された嘆きを強調し、

そして、洞察力を得ながらスピリチュアルな旅を振り返ることで達成される変革を強調します。

神の正義への信頼を確認しながら、神の臨在を究極の成就として認識することに関して示された神学的考察について言及

詩篇 73:1 実に神はイスラエルに対して、また心の清い者に対しても慈しみ深いのです。

神は、ご自分に忠実な者に対しては善良であり、忠実であられます。

1. 神の忠実さは永続する – 神の善良さと忠実さは永遠であり、揺るぎません。

2. 清い心、清い良心 – 私たちは神の善意にふさわしい者となるために、神に忠実でなければなりません。

1. 詩篇 73:1 - 実に神はイスラエルに対して、清い心を持った者に対してさえも慈しみ深いのです。

2. 詩篇 25:10 - 主のあらゆる道は、契約と証を守る者には慈悲と真実である。

詩篇 73:2 しかし、私に関して言えば、私の足はほとんどなくなっていました。私の足取りは危うく滑りそうになった。

詩編作者は、つまずき、足元を失いそうになったと告白しています。

1. 信仰を堅固にする必要性

2. 逆境に直面しても粘り強く生きる

1. ヘブライ 12:1-3 - ですから、私たちは大勢の証人たちに囲まれているのですから、あらゆる重荷と、まとわりつく罪を脇に置いて、前に定められた競争を忍耐強く走り抜こうではありませんか。 2 私たちは、私たちの信仰の創始者であり完成者であるイエスを仰ぎ見ています。イエスは、ご自分の前に置かれた喜びのために、恥を軽んじて十字架に耐え、神の御座の右に座しておられます。 3 あなたが疲れたり気力が失せたりしないように、罪人たちからの自分に対するそのような敵意に耐えられた方のことを考えてください。

2. ヤコブ 1:2-4 - 兄弟たち、さまざまな種類の試練に遭遇するとき、それをすべて喜びと考えてください。 3 なぜなら、信仰の試みが堅固さを生み出すことをあなたがたは知っているからです。 4 そして、何一つ欠けることのない完全で完璧な者となるために、堅固さを最大限に発揮させてください。

詩篇 73:3 わたしは、悪人の繁栄を見て、愚かな者をねたみました。

詩編作者は、悪人の繁栄に対する羨望の気持ちを表しています。

1. 神の正義と私たちの忍耐: 詩編作者の信仰との闘い

2. 繁栄の問題: 義と祝福

1. ヤコブ 1:2-4 - 兄弟姉妹の皆さん、さまざまな種類の試練に直面するたびに、それを純粋な喜びと考えてください。信仰の試みが忍耐を生み出すことをあなたは知っているからです。あなたが何一つ欠けることなく成熟し、完全になるために、忍耐がその働きを終えてください。

2. ペテロ第一 5:5-7 - 同じように、若い人たちも年長者に服従しなさい。皆さん、お互いに謙虚さを身に着けてください。なぜなら、神は高慢な者には敵対しますが、謙虚な者には好意を示されるからです。ですから、神の力強い御手の下で謙虚になってください。そうすれば、神はしかるべき時にあなたを引き上げてくださるでしょう。彼はあなたのことを気にかけているので、あなたの不安をすべて彼にぶつけてください。

詩篇 73:4 彼らの死には何の抵抗もありませんが、彼らの力は堅いのです。

詩編作者は、悪人はすべてうまくいっているように見えても、彼らの最終的な結末は死であるのに対し、義人は神において確固たる力を持っていることを認めています。

1. この世で何を見ても、義人の強さは神にあり、決して奪われることはありません。

2. たとえ悪人が今は人生を楽しんでいるように見えても、彼らの終わりは死であり、義人は主の力でしっかりと立つでしょう。

1. 詩篇 73:4 - 「彼らの死には何の抵抗もありません。しかし彼らの力は堅いのです。」

2. ローマ人への手紙 8:38-39 - 死も生も、天使も支配者も、現在のものも将来も、力も、高さも深さも、その他すべての創造物には不可能であると私は確信しています。それは、私たちの主キリスト・イエスにおける神の愛から私たちを引き離すためです。

詩篇 73:5 彼らは他の人々のように困っているわけではありません。彼らも他の人々のように悩まされているわけではない。

この詩篇は、何の問題もなく、他人を苦しめる疫病からも免れているように見える邪悪な人々について語っています。

1. 邪悪な者のパラドックス: 不義な者がどのように繁栄するか

2. 神の恵みの力: 神の民に対する神の祝福

1. エレミヤ 12:1 - 主よ、私があなたに懇願するとき、あなたは義人です。それでも、あなたの判断について話させてください。

2. ヤコブ 1:17 - すべての良い賜物とすべての完全な賜物は上から来て、変化による変化や影のない光の父から降りてきます。

詩篇 73:6 したがって、高慢が鎖のように彼らを取り囲んでいます。暴力が彼らを衣服として覆い隠します。

高慢と暴力は、人々を取り囲み覆う鎖や衣服のようなものです。

1. 「プライドの力: プライドはどのようにして私たちを奴隷にするのか」

2. 「暴力の結果: それが私たちの生活をどのように破壊するか」

1. 箴言 16:18 - 高慢は滅びに先立ち、高慢な精神は堕落に先立ちます。

2. イザヤ書 59:6 - 彼らの巣は衣服にはなりません。彼らは自分たちが作ったもので身を隠すことはしません。彼らの作品は罪深い作品であり、暴力が彼らの手中にあります。

詩篇 73:7 彼らの目は太く際立っており、彼らは心が望む以上のものを持っています。

心で望む以上の物質的、物質的な富を手に入れている人もいます。

1. 物質主義の危険性: 富によって心を堕落させないでください

2. 神の備え: あなたに対する神の計画を信頼する

1. マタイ 6:24、誰も二人の主人に仕えることはできません。一方を憎んで他方を愛するか、一方に専念して他方を軽蔑するかのどちらかです。神とお金の両方に仕えることはできません。

2. 箴言 30:8-9、貧しさも富も与えないでください。私が満腹になってあなたを否定して、「主とは誰ですか」と言わないように、私に必要な食べ物を与えてください。

詩篇 73:8 彼らは堕落しており、抑圧について悪口を言い、高尚に話します。

悪人は横柄な態度で抑圧について話します。

1. 腐敗した言論の危険性

2. 正義のスピーチの力

1. ヤコブ 3:5-6 - 「それでも、舌は小さな部分ですが、大きなことを誇ります。見よ、小さな火が燃え上がることは、なんと大きなことでしょう！そして舌は火であり、不法行為の世界です。それは体全体を汚し、自然の流れを燃やし、そして地獄の火を燃やすということを私たちの会員の間で口にしています。」

2. 箴言 15:2 - 「賢者の舌は知識を正しく使う。しかし愚か者の口は愚かさを注ぎ出す。」

詩篇 73:9 彼らは口を天に向け、その舌は地を歩き回る。

邪悪な者たちは神に敵対し、地上に嘘を広めました。

1. 私たちの舌には真実も嘘も広める力があります。私たちはそれを良い方向に使うよう注意しなければなりません。

2. 私たちは自分の言葉が神の道や教えに反することを許してはなりません。

1. 詩篇 19:14 - 主よ、私の岩、私の救い主よ、私の口の言葉と私の心の瞑想があなたの目に受け入れられますように。

2. コロサイ 4:6 - 一人一人にどのように答えるべきかを知ることができるように、常に塩味を利かせた丁寧な話し方をしましょう。

詩篇 73:10 それゆえ、彼の民はそこに帰ります。そして、一杯の杯の水が彼らに絞り出されます。

神の民は神に立ち返り、神は彼らに必要なものをすべて与えてくださるでしょう。

1. 神の備えが豊かであること

2. 主に立ち帰る

1. 詩篇 23:1 - 主は私の羊飼いです、私は欲しがることはありません。

2. イザヤ書 58:11 - 主は絶えずあなたを導き、干ばつの中でもあなたの魂を満たし、あなたの骨を強めてくださいます。あなたは水の満ちた庭園のようであり、水が絶えることのない泉のようになるでしょう。

詩篇 73:11 そして彼らは言う、「神はどうして知ることができるのか」。そして至高の者には知識があるだろうか？

この聖句は、神はどのようにして知るのか、いと高き者は知識を持っているのかという疑問を反映しています。

1. 神にとって難しすぎる質問はない - 神の全知の探求

2. いと高き者はすべてを知っている - 神の神聖な知識を理解する

1. イザヤ書 40:28 - あなたは知らなかったのですか？聞いたことはありませんか？主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は気を失ったり、疲れたりすることはありません。彼の理解は探ることができない。

2. ヨブ 37:16 - あなたは雲のバランス、知識において完璧な方の驚くべき業を知っていますか?

詩篇 73:12 見よ、この世で栄えているのは不敬虔な者たちである。彼らは富を増やします。

世の中では不義な人々が裕福であると見なされ、富が増加することがよくあります。

1. 成功についての神の理解は世の理解とは異なり、神は最終的に不義を裁きます。

2. 地上の富の追求は破壊につながる可能性があり、神の成功の定義は世界の成功の定義と同じではないことを覚えておくことが重要です。

1. 詩篇 73:12

2. 箴言 11:4 - 「富は怒りの日に利益をもたらさないが、義は死から救い出す。」

詩篇 73:13 まことに、私は無駄に心を清め、純真に手を洗ったのです。

詩編作者は、自分の心と手を潔白に清めようと努力しているにもかかわらず、その努力が無駄であると感じていることへの不満を表しています。

1. きれいな手と純粋な心の力

2. 純粋さの追求で挫折を乗り越える

1. マタイ 5:8 - 「心の清い人たちは幸いです、彼らは神を見るでしょう。」

2. 箴言 20:9 - 「『わたしは心を清くした、わたしは清く、罪がない』と誰が言えるでしょうか。」

詩篇 73:14 私は一日中悩まされ、毎朝懲らしめを受けてきました。

詩編作者は、毎朝悩まされ、懲らしめられることによる苦しみを表現しています。

1. 忍耐の難しさ

2. 苦難の中で強さを見つける

1. ローマ 8:28 そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. ヘブライ 12:11 その時、どんな懲らしめも楽しいものではなく、苦痛なものです。しかし、その後、それによって訓練された人々に義と平和の収穫がもたらされます。

詩篇 73:15 もし私が言うなら、私はこう言います。見よ、私はあなたの子供たちの世代を怒らなければなりません。

詩編作者は、現在の世代に対して声を上げることがどんな結果をもたらすかを振り返っています。

1. 言葉の力とそれを賢く使う方法

2. 私たちのスピーチの影響についての考察

1. エペソ人への手紙 4:29 - 「あなたがたの口からは、堕落させるような話を出してはなりません。ただ、聞く者に恵みを与えるために、時宜に応じて、築き上げるのに役立つような話だけを出してください。」

2. ヤコブ 3:6-10 - 「そして、舌は火であり、不義の世界です。舌は私たちの成員の間で設定され、体全体を汚し、生涯を通じて火をつけ、そして地獄によって火をつけられます。」 「あらゆる種類の獣や鳥、爬虫類や海の生き物は飼い慣らすことができ、人間によって飼い慣らされてきましたが、人間は舌を飼いならすことはできません。それは落ち着きのない悪であり、致命的な毒に満ちています。それによって私たちは私たちを祝福します」 「主よ、父よ、そしてそれによって、私たちは神に似せて造られた人々を呪います。同じ口から祝福と呪いが生まれます。兄弟たち、これらのことはそうであるべきではありません。」

詩篇 73:16 これを知ろうと思ったとき、私にはあまりにも苦痛でした。

人生は必ずしも楽なわけでも公平なわけでもありませんが、私たちは常に神の慈しみと憐れみを忘れないよう努めなければなりません。

1: 神は善い方です: 困難な時に神の憐れみを思い出す

2: 理由がわからない: 困難な時に神を信頼することを学ぶ

1: ローマ人への手紙 8:28- そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2: 詩篇 46:10 - 静かに、そして私が神であることを知ってください。私は異教徒の間でも高められ、地でも高められます。

詩篇 73:17 神の聖所に入るまでは。そして私は彼らの結末を理解した。

神の聖域に入ると、人は終末についてより深く理解できるようになります。

1.「聖域の力」

2.「聖域に理解を求める」

1. ヘブライ 10:19-22 - したがって、兄弟たち、私たちはイエスの血によって、つまりイエスが幕を通して私たちのために開いてくださった新しく生きた道によって、つまりイエスの肉を通して聖所に入る自信を持っているので、そして、私たちには神の家を統べる偉大な祭司がいるのですから、悪い良心を振り払って心を清め、清い水で体を洗いながら、信仰を完全に確信して真の心をもって近づこうではありませんか。

2. コリント人への第一の手紙 6:19-20 - それとも、あなたの体は、神からいただいた聖霊の神殿であることを知らないのですか？あなたはお金を払って買われたものなので、自分のものではありません。ですから、あなたの体で神の栄光を讃えましょう。

詩篇 73:18 確かに、あなたは彼らを滑りやすい場所に置き、滅びの中に投げ捨てました。

神は悪いことをした人たちを危険な状況や困難な状況に陥らせて罰します。

1. 誠実に生きることが神の裁きを避ける鍵となります。

2. いかなる状況であっても神の裁きは逃れられません。

1. 箴言 10:9 - 「誠実に歩む者は確実に歩むが、道を曲がる者は暴かれるであろう。」

2. ローマ 6:23 - 「罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。」

詩篇 73:19 どうして彼らは、まるで一瞬のうちに荒廃するのでしょうか。彼らは完全に恐怖に取り憑かれています。

人々は一瞬のうちに荒廃し、恐怖に飲み込まれてしまうことがあります。

1. 義の重要性: 荒廃を避けるにはどうすればよいか

2. 神の力: 神はどのようにして私たちを荒廃から救ってくれるのか

1. 箴言 11:4、「富は怒りの日に利益をもたらさないが、義は死から救い出す。」

2. 詩篇 34:19、「義人の苦しみは多いが、主はそのすべてから彼を救い出してくださる。」

詩篇 73:20 人が目覚めるときの夢のように。それで、主よ、あなたが目覚めたとき、あなたは彼らの姿を軽蔑するでしょう。

この詩篇は、邪悪で高慢な人々に対する神の裁きについて語っており、それがつかの間で実質のないものであることを示しています。

1. 高慢とその結果 - 詩篇 73:20

2. 悪のはかない性質 - 詩篇 73:20

1. 箴言 16:18 – 高慢は滅びの前にあり、高慢な精神は堕落の前にあります。

2. ヤコブ 4:6 - しかし、彼はさらに恵みを与えてくださいます。それゆえ、神は高慢な者には抵抗するが、謙虚な者には恵みを与える、と彼は言います。

詩篇 73:21 このようにして、わたしの心は悲しみ、手綱を刺されました。

詩篇作者の心は悲しみ、苦しみによって突き刺されました。

1: 神は私たちを神に近づけるために苦しみを利用し、私たちに自分の力ではなく神の力を信頼するよう思い出させます。

2: 苦難における神の目的は、私たちを自分の力や知恵への信頼から引き離し、神と神の約束への信頼へと導くことです。

1: ピリピ 4:11-13 - 私は欠乏について話しているのではありません。私は、自分がどのような状態であっても、それで満足することを学んだからです。私は、どのように卑屈になるか、そしてどのように豊かになるかを知っています。どこにいても、すべてのことにおいて、満腹することと空腹であることの両方、豊かであることと欠乏に耐えることの両方を教えられています。私を強めてくださるキリストを通して、私は何でもできるのです。

2: ヤコブ 1:2-4 - 兄弟たちよ、あなたがさまざまな誘惑に陥るとき、それはすべて喜びであると考えてください。このことを知っていれば、信仰を試すには忍耐が必要です。しかし、忍耐に彼女の完璧な仕事をさせてください。そうすれば、あなたがたは何も望まず、完璧で完全なものになることができます。

詩篇 73:22 私はとても愚かで無知で、あなたの前では獣のようでした。

詩編作者は神の前で自分の愚かさと無知を告白し、自分自身を獣に例えています。

1. 謙遜の力: 詩編作者から学ぶ

2. 告白の力: 神の前で恥を解放する

1. 箴言 12:15 - 愚か者の道は自分の目には正しいが、賢い人は忠告を聞きます。

2. ヤコブ 4:6 - しかし、神はさらに恵みを与えてくださいます。したがって、神はこう言われます。「神は高ぶる者には抵抗しますが、謙虚な者には恵みを与えます」。

詩篇 73:23 それにもかかわらず、私はいつもあなたとともにいます。あなたは私の右手で私を支えてくださいました。

詩編作者は、神が常に自分とともにおられ、決して側を離れないことを認識し、神への信仰を表明しています。

1. 神の揺るぎない臨在：神が常に私たちとともにおられることを知る慰め

2. 右手を神に放す：神の力と導きを信頼する

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 申命記 31:8 - 「あなたの前に行かれるのは主です。主はあなたとともにおられます。あなたを離れず、見捨てられません。恐れたり落胆したりしてはなりません。」

詩篇 73:24 あなたはあなたの助言をもって私を導き、その後、私を栄光に迎え入れてくださいます。

詩篇作者は、神の助言を信頼して、導きを受けて栄光を受けたいという願いを表明しています。

1. 神の助言を信頼する: あらゆる状況において神に頼ることを学ぶ

2. 信仰の旅：神の導きによって栄光の場所に到達する

1. 箴言 3:5-6 - 「心を尽くして主を信頼し、自分の理解力に頼らないでください。すべての道において主に従いなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださいます。」

2. コリント人への第二の手紙 3:18 - 「そして、顔の明かされていない状態で主の栄光を熟考している私たちは皆、御霊である主から来るますます栄光を増しつつ、主の似姿に変えられていくのです。」

詩篇 73:25 私は天にあなた以外に誰がいるでしょうか。そしてあなたのほかに私が望むものは地球上にありません。

天にも地にも主に匹敵するものは何もありません。

1. 主のみ - 私たちの力と喜びの源として神のみを持つことの重要性について。

2. 神の善良さ - 神の善良さがいかに他のものと比較できないかについて。

1. 詩篇 73:25 - 「私は天にあなた以外に誰がいるでしょうか。地上にはあなたのほかに私が望む人はいません。」

2. イザヤ書 40:25-26 - 「それでは、あなたがたは私を誰に例えますか、それとも私が同等であるでしょうか。聖なる方は言われます。目を高く上げて、見よ、誰がこれらのものを創造したのか、彼らの軍勢を引き出すのは誰ですか？」数：彼は力の強さから彼ら全員を名前で呼びます、彼は力が強いので、誰一人として失敗しません。」

詩篇 73:26 わたしの肉体とわたしの心は衰えています。しかし、神はわたしの心の強さであり、永遠にわたしの受け分です。

たとえ私たちの体や心が私たちに力を与えられなかったとしても、神は私たちの力であり、希望なのです。

1. 神は弱いときの私たちの力です

2. 神は永遠に私たちの分である

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. エレミヤ 29:11-13 - 私はあなたがたのために持っている計画を知っているからです、と主は宣言されます、あなたに将来と希望を与えるために、悪の計画ではなく福祉の計画を立てています。そうすれば、あなたは私を呼び、来て祈ってください、そうすれば私はあなたの言うことを聞きます。あなたが心を尽くして私を捜すとき、あなたは私を探し、そして私を見つけるでしょう。

詩篇 73:27 見よ、あなたから遠く離れた者たちは滅びるでしょう。あなたは、あなたから売春をする者たちをすべて滅ぼされました。

神から逸脱する者は皆滅びますが、忠実であり続ける者は救われます。

1. 救われるために神に忠実であり続ける

2. 神の不忠実な者の滅ぼし

1. イザヤ書 55:6-7 主が見つかるまでに主を求めなさい。彼が近くにいる間に彼を呼びなさい。悪人は自分の道を捨て、不義の人は自分の考えを捨てなさい。彼を主に立ち返らせてください。そうすれば、彼は彼を憐れみ、私たちの神に憐れみを与えることができます。なぜなら、彼は豊かに赦してくださるからです。

2. マタイ 18:12-14 どう思いますか。ある人が百匹の羊を持っていて、その一匹が迷ったとしたら、その人は九十九匹を山に残して、迷った一匹を探しに行かないでしょうか。そして、もし彼がそれを見つけたら、本当に、あなたに言いますが、彼は一度も迷わなかった九十九よりもそれを喜ぶでしょう。ですから、これらの小さな者たちの一人が滅びることは、天におられるわたしの父のご意志ではありません。

詩篇 73:28 しかし、私が神に近づくのは良いことです。私はあなたのすべての業を告げ知らせるために、主なる神に信頼を置きました。

神に近づくことは良いことですが、神を信頼することはさらに良いことです。

1: 主を信頼することは、主の御業を宣言する強力な方法です

2: 神に近づくと大きな報いがもたらされる

1: 箴言 3:5-6 心から主を信頼しなさい。そして自分自身の理解に頼らないでください。あなたのすべての道において彼を認めなさい、そうすれば彼はあなたの道を導くでしょう。

2: エレミヤ 17:7-8 主を信頼し、主を希望とする人は幸いです。なぜなら、彼は水辺に植えられ、川辺に根を伸ばす木のようになり、暑さが来ると見えなくなりますが、その葉は緑色になるからです。旱魃の年にも用心してはならないし、実を結ぶことをやめてはならない。

詩篇 74 篇は、聖域の破壊と神の見捨てられたとの認識に対する深い苦痛を表現した嘆きの詩篇です。詩編作者は神の介入を嘆願し、神の契約を思い出し、神の民を救い出すよう神に求めます。

第 1 段落: 詩編作者は聖所の荒廃について詳しく語り、その荒廃と破壊を強調することから始めます。彼らは神の住まいを汚した敵に対する苦痛を表現しています（詩篇 74:1-8）。

第 2 段落: 詩編作者は神に訴え、神の過去の行いを考慮して介入を求めます。それらは神が創造における神の力と、出エジプトの際にどのようにしてエジプトを打ち負かしたかを思い出させます。彼らは立ち上がって主の大義を擁護するよう神に懇願します（詩篇 74:9-17）。

第 3 段落：詩編作者は、敵から受けている嘲笑と非難を嘆いています。彼らは神に、神の民との契約を覚えておいて、自分たちが恥をかかされたり、見捨てられたりしないようにと神に願います（詩篇 74:18-23）。

要約すれば、

詩篇 74篇 プレゼント

破壊に対する嘆き、

そして神の介入を求める嘆願、

冒涜に対する苦痛を強調し、神の記憶を求めます。

苦悩を表現しながら惨状を語ることで得られる嘆きを強調し、

そして、過去の行いを思い出しながら神の介入を訴えることによって達成された請願を強調します。

恥や見捨てられないよう促しながら、希望の源として神の契約を認識することに関して示された神学的考察に言及。

詩篇 74:1 神よ、なぜあなたは私たちを永久に見捨てたのですか。なぜあなたの怒りはあなたの牧場の羊に対して煙を発するのですか？

詩編作者は悲しみ、なぜ神がご自分の民を見捨てたように見えるのか疑問を抱いています。

1. 試練の時の神の忠実さ

2. 神の沈黙にどう応答するか

1.哀歌 3:22-23 「主の変わらぬ愛は絶えることがありません。その憐れみは終わることがありません。それは朝ごとに新しくなります。あなたの忠実さは偉大です。」

2. エレミヤ 29:11-12 「わたしはあなたがたに対して持っている計画を知っている、と主は言われる、あなたに将来と希望を与えるために、悪ではなく福祉の計画を立てている。その時、あなたはわたしを呼び、来て祈るだろう」私に言ってください、そうすれば聞きます。」

詩篇 74:2 あなたが昔から買い取ったあなたの会衆を思い出してください。あなたが買い戻したあなたの相続財産の杖。あなたが住んでいたこのシオンの山。

この箇所は、神が買い取って贖い、シオンの山に共に住むよう選んだ神の民に対する神の献身について語っています。

1. 神の民に対する変わらぬ愛

2. キリスト・イエスにおける私たちの受け継ぎ

1. イザヤ書 43:1-3 恐れるな。わたしはあなたを救い出し、あなたの名前であなたを呼んだからである。あなたは私のものです。あなたが水の中を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。川を通って、水があなたに溢れ出ることはありません。あなたが火の中を歩くとき、あなたは火傷をすることはありません。炎があなたに燃え上がることもありません。わたしはあなたの神、主、イスラエルの聖者、あなたの救い主だからです。

2. テトス 2:14 イエスは、私たちのためにご自身をささげてくださいました。それは、私たちをすべての咎から救い出し、善行に熱心な特異な民をご自分から清めてくださるためです。

詩篇 74:3 永遠の荒廃に向かって足を上げなさい。敵が聖域で行ったすべての邪悪な行為さえも。

敵は聖所で邪悪な行いをしたので、詩編作者は神への冒涜をやめるよう神に呼びかけます。

1.「聖域の試練：冒涜の克服」

2.「悪に立ち向かう毅然とした態度」

1. 詩篇 74:3

2. エペソ人への手紙 6:10-13 (悪魔の策略に立ち向かうことができるように、神の武具を身に着けなさい。)

詩篇 74:4 あなたの敵はあなたの会衆の真ん中で咆哮します。彼らは標識のために旗を立てました。

神の敵たちは、神の会衆の真っ只中で自分たちの存在を大声で宣言しています。

1. 逆境に直面した神の民の強さ

2. 神への信頼を再確認する

1. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. 申命記 31:8 - あなたに先立って行かれるのは主です。彼はあなたと一緒にいるでしょう。彼はあなたを離れたり、見捨てたりしません。恐れたり落胆したりしないでください。

詩篇 74:5 ある男は、太い木の上で斧を振り上げたことで有名でした。

ある男は斧で太い木を切り倒す能力を賞賛されました。

1. 自分の強みを知る: 成功して強力になるために、自分の強みを知り、活用します。

2. 勤勉の力: 一生懸命働き、粘り強く取り組むことで、大きな成果を得ることができます。

1. 伝道の書 9:10 - 自分の手にやりたいことは何でも、全力を尽くしてやりなさい。

2. 箴言 21:5 - 急ぎは貧困につながるのと同じように、勤勉な者の計画は確実に利益につながります。

詩篇 74:6 しかし今、彼らは斧とハンマーを使って、その彫刻作品をすぐに打ち砕きます。

主の彫刻作品がハンマーや斧で打ち砕かれています。

1.「主の働きの窮状」

2.「神の芸術性の破壊」

1. イザヤ書 64:8-9 - 「しかし今、主よ、あなたは私たちの父です。私たちは粘土であり、あなたは私たちの陶器師です。そして私たちは皆、あなたの手の作品です。」

2. イザヤ書 28:21 - 「主はペラジム山のように立ち上がり、ギベオンの谷のように怒り、自分の業、その奇妙な業を行い、その行為、その奇妙なことを成し遂げるからである」活動。"

詩篇 74:7 彼らはあなたの聖所に火を放ち、あなたの御名の住まいを地面に投げ落として汚しました。

火は聖所に投げ込まれ、神の御名が住まわれる場所は汚されて地面に投げ込まれました。

1. 神の名は戦う価値がある

2. 再生と復元の力

1. イザヤ書 61:3-4 - シオンで悲しむ人々に、灰の代わりに美しい頭飾りを、悲しみの代わりに喜びの油を、かすかな霊の代わりに賛美の衣を与えるために。それは、それらが義の樫の木、主の植えられたものと呼ばれ、主が栄光を受けるためです。

2. イザヤ書 58:12 - そしてあなたの古代の遺跡は再建されるでしょう。あなたは多くの世代の基礎を築き上げるでしょう。あなたは裂け目を修復する者、住むべき街路を修復する者と呼ばれるだろう。

詩篇 74:8 彼らは心の中で言った、「一緒に彼らを滅ぼしましょう。彼らは全国の神の会堂をすべて焼き尽くしました。」

人々はこの地にある神の会堂をすべて焼き払ってしまいました。

1. 神の家: 破壊からの避難所

2. 神の家を守ることの大切さ

1. 詩篇 27:4-5 - 私が主に求めたこと、それは私が求めていることです。それは、生涯ずっと主の家に住み、主の美しさを見つめ、彼の神殿に尋ねるために。

2. エペソ人への手紙 2:19-22 - ですから、あなたがたはもはや見知らぬ人や外国人ではなく、聖徒たちと同じ国民であり、神の家族の一員であり、使徒と預言者の基礎の上に建てられており、キリスト・イエスご自身がその主であられます。この礎石によって、建物全体が結合されて、主にある聖なる神殿へと成長します。あなたもキリストのうちに、御霊によって神の住まいとして共に建てられているのです。

詩篇 74:9 私たちは自分たちのしるしを見ていない。もはや預言者もいない。私たちの中にも、いつまで続くのかを知る者もいない。

詩編作者は、彼らの中に預言者はおらず、この状況がいつまで続くのか誰も分からないと嘆いています。

1. 神は暗闇の中でも忠実であり続ける

2. 困難な時代に希望を見つける

1. エレミヤ 29:11 - わたしはあなたがたのために持っている計画を知っている、と主は言われる、あなたを傷つけず繁栄させる計画、あなたに希望と未来を与える計画。

2. ローマ人への手紙 8:38-39 - 死も生も、天使も悪魔も、現在も未来も、いかなる力も、高さも深さも、その他すべての被造物においては、不可能であると私は確信しているからです。それは、私たちの主キリスト・イエスにある神の愛から私たちを引き離すためです。

詩篇 74:10 神よ、敵はいつまで非難するでしょうか。敵は永遠にあなたの名を冒涜するでしょうか？

詩編作者は、敵対者がいつまで神の名を冒涜するのかを神に尋ねます。

1. 神の名を信じる力

2. 非難と冒涜に対して立ち向かう

1. 詩篇 74:10

2. エペソ 6:10-18 - 神の武具を身に着けて悪魔の計略に立ち向かう。

詩篇 74:11 なぜあなたは手、たとえ右手さえも引っ込めるのですか。あなたの胸からそれを引き抜きなさい。

詩編作者は、なぜ神は彼らから御手を隠しておられるのかと尋ねています。

1: 困難や困難なとき、私たちは神への信頼を決して忘れてはなりません。

2: 神の手は、私たちが必要なときに私たちを助けるために常に存在します。

1: イザヤ書 41:13 「わたしはあなたの神、主である。あなたの右の手をとってあなたに言った、『恐れるな。わたしがあなたを助ける』。」

2: 詩篇 37:24 - 「たとえ彼が倒れても、完全に打ち倒されることはない。主がその手で彼を支えてくださるからである。」

詩篇 74:12 なぜなら、神は私の昔の王であり、地の真ん中で救いを働いておられるからです。

神は世に救いをもたらす王です。

1. 救いにおける神の主権

2. 創造における神の全能性

1. イザヤ書 46:10-11 - 初めから終わりを宣言し、古代からまだ行われていないことを宣言し、こう言います。

2. ヨハネ 3:16 - 神は、ご自分の独り子をお与えになったほどに、世を愛されました。それは、神を信じる者が滅びず、永遠の命を得られるようにするためです。

詩篇 74:13 あなたは、その力によって海を分け、水中で龍の頭を打ち砕きました。

神は海を分け、龍の頭を砕いたときにその力を実証されました。

1. 神の力：神の力によって示される。

2. 神を信頼してください。すべてが失われたと思われるとき、神は私たちを守ってくださいます。

1. 出エジプト記 14:21-22 - それからモーセが海の上に手を差し伸べると、主はその夜ずっと強い東風で海を逆流させ、海を乾いた陸地とし、水が分かれた。

2. 詩篇 18:2 - 主は私の岩であり、私の砦であり、私の救出者、私の神、私の岩、私が避難する者、私の盾、私の救いの角、私の砦です。

詩篇 74:14 あなたはリヴァイアサンの頭を砕き、荒野に住む民の肉として与えられました。

神はリヴァイアサンを滅ぼし、荒野に住む人々の食糧として与えました。

1. 神の力: 神がその力を用いて民を守る方法

2. 神の摂理的な配慮: 神がご自分の民にどのように備えられるか

1. 詩篇 74:14

2. イザヤ書 27:1 - 「その日、主は痛くて大きくて強い剣をもって、突き刺す蛇リヴァイアサン、あの曲がった蛇リヴァイアサンを罰し、海にいる竜を殺すであろう。」

詩篇 74:15 あなたは泉と洪水を切り裂き、大河を干上がらせました。

この一節は水を制御する神の力について語っています。

1.水を制御する神の力について

2. 困難な時に神の力を信頼することについて

1. 出エジプト記 14:21-22 - そしてモーセは海の上に手を差し伸べた。すると主はその夜ずっと強い東風で海を逆流させ、海を乾いた陸地とし、水は分けられた。

2. イザヤ書 43:16-17 - 主はこう言われる、主は海に道を作り、大いなる水に道を作る。それは戦車と馬、軍隊と権力を生み出します。彼らは一緒に横たわり、立ち上がることはありません。彼らは絶滅しており、牽引車のように消えています。

詩篇 74:16 昼もあなたのもの、夜もあなたのもの、あなたは光と太陽を備えてくださいました。

神は昼と夜、そしてその間にある光と太陽を含むすべてのものを創造されました。

1: 神は万物の創造主である、詩篇 74:16

2: 世の光、ヨハネ 8:12

1: 創世記 1:3-5

2: 黙示録 21:23-25

詩篇 74:17 あなたは地のすべての境界を定め、夏と冬をお造りになりました。

神は地球の境界を定め、夏と冬の季節を創造しました。

1. 創造における神の主権: 詩篇 74:17 からの教訓

2. 神の創造物と調和して生きる方法: 詩篇 74:17 を探る

1. 創世記 1:14-19 - 神による地球と季節の創造。

2. イザヤ書 40:28 - 神の絶え間ない力と主権。

詩篇 74:18 主よ、敵が非難し、愚かな民があなたの御名を冒涜したことを覚えておいてください。

敵は神を侮辱し、愚かな者たちは神の名を冒涜した。

1. 侮辱と冒涜に直面した神の力と忍耐

2. 冒涜の危険性と神の名を尊重することの重要性

1. 出エジプト記 20:7 - あなたはあなたの神、主の名をいたずらに唱えてはならない。主は、その名をいたずらに唱える者を無罪とはされないからである。

2. 箴言 30:8-9 - 虚偽と嘘を私から遠ざけなさい。私に貧困も富も与えないでください。私が満腹になってあなたを否定して、「主とは誰ですか」と言わないように、私に必要な食べ物を与えてください。さもなければ、私が貧しくなって、私の神の名を盗んで冒涜しないように。

詩篇 74:19 おお、あなたの山鳩の魂を大勢の邪悪な者たちに渡さないでください。あなたの貧しい人々の会衆を永遠に忘れないでください。

神は私たちに、貧しい人々や無力な人々を忘れないよう命じられています。

1: 私たちには恵まれない人々を世話する責任があります。

2: 神の愛は、経済的地位に関係なく、神の民すべてに広がります。

1: 申命記 15:11 「この国には貧しい人が絶えないのです。だから、わたしはあなたに命じます。あなたはあなたの兄弟、あなたの国の貧しい人たち、貧しい人たちに手を大きく広げなさい。」

2: ヤコブ 1:27、「父なる神の前に清く汚れのない宗教とは、苦悩している孤児ややもめを訪ね、世から自分を汚さないようにすることです。」

詩篇 74:20 契約を尊重しなさい。地の暗い場所は残酷な住処で満ちているからです。

詩篇作者は、神の契約を尊重し、暗闇と残酷さの中で生きる人々の苦しみを認識するよう私たちに思い出させます。

1. 神の契約: 行動への呼びかけ

2. 残酷な世界における思いやりの力

1. マタイ 25:34-40

2. ヘブライ人への手紙 13:16

詩篇 74:21 おお、抑圧されている者が恥をかかないよう、貧しい者や貧しい者があなたの御名を讃えましょう。

神の民は自分たちの抑圧と貧困を恥じるべきではなく、代わりに神の名を賛美すべきです。

1. 賛美の力 - 賛美が私たちの生活をどのように変えることができるか

2. 貧困者と困窮者の抑圧 - 不正義の理解と克服

1. 詩篇 34:3 - 「おお、わたしとともに主をあがめよ、そして共に御名を讃えましょう。」

2. イザヤ書 58:6-7 - 「これがわたしが選んだ断食ではないでしょうか。悪の束縛を解き、重荷を解き、抑圧されている人々を解放し、あなたがたがあらゆるくびきを打ち負かすことではないでしょうか。飢えた人たちにパンを配らないこと、追い出された貧しい人たちを自分の家に連れてくること、裸を見たら覆いをすること、そして自分の肉から身を隠さないことですか？」

詩篇 74:22 神よ、立ち上がって、あなたの大義を弁護してください。愚かな人が毎日あなたを非難していることを思い出してください。

神は、毎日自分を嘲笑する愚かな人間から立ち上がって身を守るよう促されています。

1: 困難な時には神に頼り、力を求めて神に頼ることを忘れないでください。

2: 神を嘲笑しないように注意しなければなりません。それは神に対する大きな侮辱です。

1: ヤコブ 1:19-20 愛する兄弟たち、このことを知ってください。すべての人は、聞くのが早く、話すのが遅く、怒るのが遅いようにしなさい。人間の怒りは神の義を生み出さないからです。

2: 箴言 15:1 優しい答えは怒りを遠ざけますが、厳しい言葉は怒りを引き起こします。

詩篇 74:23 汝の敵の声を忘れるな。汝に対して立ち上がる者たちの騒ぎは絶えず増大する。

神は私たちに、敵の声を忘れないよう警告しておられます。私たちに対する彼らの反対は、時間の経過とともに強まる可能性があるからです。

1. 反対にもかかわらず信仰を貫く

2. 敵への対処方法

1. ヤコブ 4:7 「だから、神に服従しなさい。悪魔に抵抗しなさい。そうすれば悪魔はあなたから逃げます。」

2.マタイ 5:43-44 「『隣人を愛し、敵を憎め』と言われているのを聞いたことがあるでしょう。しかし、わたしはあなたがたに言います、敵を愛し、あなたを迫害する人々のために祈りなさい。」

詩篇 75 篇は、義なる裁き主である神への賛美と感謝の詩篇です。それはすべての国々に対する神の主権と権威を認め、神の正義の裁きと邪悪な者の滅びに対する確信を表明しています。

第 1 段落: 詩編作者はまず神を賛美し、神の名と驚くべき業を認めます。彼らは、定められた時に、神は公平に裁き、正義を支持すると宣言します（詩篇 75:1-3）。

第 2 段落: 詩編作者は、自分の力を誇る傲慢で邪悪な者たちに言及しています。彼らは、自分を高めたり、自分の力に頼ったりしないよう警告します。なぜなら、一方を引き下げ、他方を高めるのは神だからです（詩篇 75:4-7）。

第３段落：詩編作者は神の正しい裁きを喜びます。彼らは、神が悪人の角を切り落とし、義人を高く上げられると断言しながら、永遠に神に賛美を歌うと宣言します（詩篇75:8-10）。

要約すれば、

詩篇 75篇 プレゼント

神の正義を讃える歌、

神の主権の認識と公正な裁きへの信頼を強調します。

驚くべき行為を認めながら神の御名を賛美することによって達成される祈願を強調し、

そして、神の権威を確認しながら傲慢に対する警告を通じて達成される宣言を強調します。

悪の滅亡と義の高揚を肯定しながら、神の義を喜びの源として認めることに関して示された神学的考察に言及。

詩篇 75:1 神よ、私たちはあなたに感謝します。私たちはあなたに感謝します。あなたの御名があなたの驚くべき御業の近くにあることを宣言します。

私たちは神の近さと驚くべき御業に感謝します。

1. 神の近さ: 日常生活の中で神の臨在を体験する方法

2. 神の驚異を宣言する: 私たちの生活における神の驚くべき働き

1. 詩篇 34:8 - 主が善良であることを味わってください。彼に避難する人は幸いです。

2. イザヤ書 12:4-5 - その日、あなたは言うだろう。「主に感謝し、主の御名を呼び、主の業を民の間に知らせ、主の名が高められることを宣言せよ。」主に賛美の歌を歌いましょう。主は輝かしい行いをされたからです。このことを全地に知らせましょう。

詩篇 75:2 わたしが会衆を迎えるとき、わたしは正しく裁きます。

人々が共同体として団結するとき、神は正義をもって人々を裁かれます。

1. 神は常に正義をもって私たちを裁いてくださいます - 詩篇 75:2

2. 私たちの行動は常に神に対して責任があります - 詩篇 75:2

1. ローマ 14:12 - それでは、私たち一人一人が自分自身について神に説明しましょう。

2. 伝道の書 12:14 - 神は、善であれ悪であれ、隠されたすべての事柄を含め、あらゆる行為を裁かれるからです。

詩篇 75:3 地とそのすべての住民は消滅する。わたしはその柱を支える。セラ。

神は地球とそこに住む人々を支え、賞賛に値するお方です。

1. 神は私たちの人生と世界の基盤です

2. 神は私たちの賛美と感謝に値するお方です

1. コロサイ 1:17 - そして、神は万物に先立って存在し、神において万物は結ばれています。

2. 詩篇 100:4-5 - 感謝をもって神の門に入り、賛美をもって神の庭に入りなさい。主に感謝し、主の御名を賛美しなさい。主は善い方であり、その愛は永遠に続くからです。彼の忠実さはあらゆる世代に受け継がれています。

詩篇 75:4 わたしは愚か者たちに、「愚かなことをするな」、悪人たちには、「角を立てるな」と言った。

この聖句は、私たちが賢明であること、愚かなことをしないこと、また自分を他人よりも高く評価しないことを求めています。

1. 知恵は主からのもの: 詩篇 75:4 の研究

2. 詩篇から学ぶ人生の教訓: 誇りと謙虚さ

1. 箴言 1:7 - 「主を恐れることは知識の始まりである。愚か者は知恵と教えを軽蔑する。」

2. ローマ人への手紙 12:3 - 「わたしに与えられた恵みによって、あなたがたのうちのすべての人に言います。自分を必要以上に高く評価せず、神が定められた信仰の尺度に従って、冷静な判断をもって考えなさい。」割り当てました。」

詩篇 75:5 角を高く上げてはいけません。首をかしげて話してはいけません。

詩篇 75:5 は謙虚さを奨励し、高慢に対して警告しています。

1. 高慢の危険: 詩篇 75:5 の警告に注意してください

2. 謙虚さ: 真の成功の鍵

1. 箴言 16:18 - 高慢は滅びに先立ち、高慢な精神は堕落に先立ちます。

2. ヤコブ 4:6 - しかし、神はさらに恵みを与えてくださいます。したがって、神は高ぶる者には抵抗するが、へりくだる者には恵みを与える、と書かれています。

詩篇 75:6 昇進は東からも西からも南からも来ないからである。

昇進は一方的な方向からではなく、神から与えられるのです。

1. 神の昇進: 達成が本当にどこから来るのかを認識する

2. 責任を取る：昇進をもたらすのは自分の努力ではなく神であることを知る

1. ヨブ 22:28-29 - あなたも何かを定めなければなりません、そうすればそれはあなたに定められます：そして光はあなたの道を照らすでしょう。人々が落ち込んでいるとき、あなたは言うだろう、「立ち上がることがある」

2. ピリピ 4:13 - 私は、私を強めてくださるキリストを通して、どんなことでもできます。

詩篇 75:7 しかし、神は裁き人です。神は一人を降ろし、別の人を立てます。

神は最終的な審判者であり、最終的に誰が成功するか失敗するかを決定します。

1: 最終的な意思決定者は神です。私たちがどんなに努力しても、私たちの成功は最終的には神によって決まります。

2: 私たちの努力は最終的には神の御手の中にあるということを常に覚えておく必要があります。

1: 箴言 16:9 - 人間は心の中で自分の進路を計画しますが、主はその歩みを定めます。

2: ローマ 8:28 - そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

詩篇 75:8 主の御手には杯があり、そのぶどう酒は赤である。それは混合物でいっぱいです。そして彼は同じものを注ぎ出す：しかしその残りかす、地球のすべての邪悪な者たちがそれらを絞り、それを飲むであろう。

神は悪人の運命を決定し、彼らの行動に応じて裁きます。

1. 神の主権: あなたの運命は誰が決めるのですか?

2. 神の裁きの杯 誰が飲む?

1. 詩篇 11:6 - 彼は悪しき者たちに罠、火と硫黄、そして恐ろしい嵐を降らせる。これが彼らの杯の一部となる。

2. イザヤ書 51:17 - 目覚めよ、目覚めよ、立ち上がれ、主の手によって怒りの杯を飲んだエルサレムよ。あなたは震えの杯の残渣を飲み、絞り出しました。

詩篇 75:9 しかし、私は永遠に宣言します。私はヤコブの神に賛美を歌います。

詩編作者は、彼らは永遠にヤコブの神を賛美し続けると宣言しています。

1. 賛美の力: なぜ私たちは常に神の栄光を喜ぶべきなのか

2. ヤコブの忠実な神: 試練の時にも信仰を貫くにはどうすればよいか

1. エペソ人への手紙 5:19-20 - 「詩篇、賛美歌、霊的な歌で互いに語り合い、心の中で主に向かって歌い、メロディーを奏で、私たちの主イエスの御名において、常にすべてのことについて父なる神に感謝しなさい」キリスト。"

2. 詩篇 100:4-5 - 「感謝をもって主の門に入り、賛美をもって主の庭に入りなさい。主に感謝し、主の御名をほめたたえなさい。主は善い方だからです。主の憐れみは永遠であり、主の真実は永遠に続きます。」すべての世代。」

詩篇 75:10 わたしは悪しき者の角をすべて切り落とします。しかし義人の角は高く上げられる。

義人は高められ、悪人は断ち切られるでしょう。

1: 神は常に正義をもたらし、正しい行いをする者に報いを与えます。

2: 正しいことを行うと必ず祝福がもたらされます。

1: 箴言 11:27 祝福をもたらす者は富み、水を注ぐ者は自分も潤される。

2: ヤコブ 1:25 しかし、完全な律法、つまり自由の律法を見つめ、粘り強く努力し、忘れる聞く者ではなく実行する者は、その行いにおいて祝福されるでしょう。

詩篇 76 篇は、敵に対する神の勝利と、力強く荘厳な王としての神の統治を祝う賛美と感謝の詩篇です。それは神の救いと、神の臨在が神に敵対する者たちに与える恐怖を強調しています。

第 1 段落: 詩編作者は神の偉大さと神の勝利の業を宣言することから始まります。彼らは、神はユダで知られており、その名は全土で崇められていると宣言します（詩篇 76:1-3）。

第 2 段落: 詩編作者は、神の臨在が敵に敗北をもたらす戦いの場面を描写しています。それらは、いかに強力な戦士でさえも神の前では無力にされることを強調しています（詩篇 76:4-6）。

第 3 段落: 詩編作者は神の裁きを振り返り、神がどのように傲慢で怒り狂う者を叱責されるかを説明します。彼らは、神は謙虚な者を救うために正義をもたらすので、誰も神の怒りに耐えることはできないと強調しています(詩篇76:7-9)。

第 4 段落：詩編作者は、すべての国々に対する神の主権を認め、神への誓いを果たすようすべての人に呼びかけています。彼らは主を、君主たちの霊を断ち切り、地上の王たちに恐怖を植え付ける畏怖の念を抱かせる支配者として称賛します(詩篇76:10-12)。

要約すれば、

詩篇 76篇 プレゼント

神の勝利を讃える歌、

神の偉大さの宣言、神の裁きについての考察を強調します。

畏敬の念を認めながら神の業を宣言することによって達成される祈願を強調し、

無力さを強調しながら戦闘シーンを描写することで達成されるビジョンを強調します。

畏怖の念を抱かせる統治を称賛しながら、神の主権を正義の源として認めることに関して示された神学的考察について言及

詩篇 76:1 神はユダで知られており、その名はイスラエルで偉大である。

神はユダでは知られており、イスラエルでは大いに称賛されています。

1. 神は広く知られ、称賛されています - 詩篇 76:1

2. 神の名はイスラエルで高められる - 詩篇 76:1

1. イザヤ書 12:4-5 - その日、あなたはこう言うだろう、「主に感謝し、主の名を呼び、主の業を民の間に知らせ、主の名が高められることを宣言せよ。

2. アモス 9:7 - 「イスラエルの人々よ、あなたは私にとってクシ人のようではありませんか。」主は宣言される。 「わたしはエジプトの地からイスラエルを、カフトルからペリシテ人を、キルからシリア人を育てたではないか。

詩篇 76:2 サレムには彼の幕屋があり、シオンには彼の住まいがある。

主はサレムに幕屋を、シオンに住まいを定められました。

1. 主の永遠の臨在: 主の愛の安全の中で休む

2. 神の忠実な備え: 神の民のための家を確立する

1. 詩篇 48:1-2 主は偉大なり、私たちの神の都では大いに讃美されるべきです。標高が美しく、彼の聖なる山は全地の喜び、はるか北にあるシオンの山、偉大な王の都市です。

2. イザヤ書 8:18 見よ、わたしと主がわたしに与えてくださった子供たちは、イスラエルにおけるシオンの山に住む万軍の主からのしるしであり、前兆である。

詩篇 76:3 そこで彼は弓の矢、盾、剣、そして戦いを打ち砕いた。セラ。

主は矢、盾、剣を打ち破り、戦いによってその力を実証してきました。

1: 主はどんな戦争兵器よりも強力です。

2: 神は戦争の武器を破壊することができる私たちの擁護者であり保護者です。

1: エレミヤ 51:20-24 - あなたは私の戦斧であり戦争の武器です。私はあなたとともに国々を粉々に打ち砕き、あなたとともに王国を滅ぼします。

2: イザヤ書 54:17 - あなたに対して作られた武器は成功しません。そして、裁きにおいてあなたに対して立ち上がるすべての舌を、あなたは非難するであろう。これは主の僕たちの相続地であり、彼らの義はわたしから出たものである、と主は言われる。

詩篇 76:4 あなたは獲物の山よりも輝かしく優れたお方です。

神は地上のどんな力よりも栄光に満ち、優れたお方です。

1. 神の威厳: 神の輝かしい至高性がどのように他のすべてを凌ぐか

2. 天国の素晴らしさ：神の輝かしい自然の美しさを鑑賞する

1. 詩篇 19:1 - 「天は神の栄光を宣言し、大空は神のわざを示します。」

2. イザヤ書 6:3 - 「そして、ある人は互いに叫び合って言った、「聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな、万軍の主。全地はその栄光に満ちている。」

詩篇 76:5 心の強い者は甘やかされ、彼らは眠りにつきました。そして、力ある者は誰も自分の手を見つけることができませんでした。

人類は敗北し、圧倒されたかもしれない。

1: 私たちは神の前に謙虚さを保ち、自分の力に頼ってはなりません。

2: 私たちが神に頼れば、敵は打ち負かされます。

1: ローマ人への手紙 8:37 - 「いいえ、私たちを愛してくださった方によって、これらすべてのことにおいて、私たちは征服者以上の者です。」

2: 歴代誌第二 32:8 「彼には肉の腕がある。しかし、私たちの神、主が私たちとともにいて、私たちを助け、私たちの戦いを戦ってくださる。」

詩篇 76:6 ヤコブの神よ、あなたの叱責で、戦車も馬も眠りに落ちます。

神の力は最も強力な力さえも鎮圧することができます。

1: 私たちは神の力を決して過小評価してはなりません - たとえどれほど大きな挑戦であっても、神はもっと偉大です。

2: 神への信仰により、私たちは勇気と自信を持ってどんな障害にも立ち向かうことができます。

1: イザヤ書 40:31 「しかし、主を待ち望む者たちは力を新たにし、鷲のように翼を広げて乗り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

2: ローマ人への手紙 8:37 - 「いいえ、私たちを愛してくださった方によって、これらすべてのことにおいて、私たちは征服者以上の者です。」

詩篇 76:7 あなたは、あなたですら、恐れられるべき存在です。一度あなたが怒ると、誰があなたの目に留まるでしょうか。

主は畏れるべき存在であり、主が怒っている時は誰も主の前に立つことができません。

1. 主への畏れ: なぜ私たちは神に従わなければならないのか

2. 神の怒りを知る: 神に従わなかった場合の結果

1. イザヤ書 8:13 - 「万軍の主ご自身を聖別しなさい。そして彼をあなたの恐れとし、彼をあなたの恐れとしなさい。」

2. 箴言 1:7 - 「主を恐れることは知識の始まりである。しかし愚か者は知恵と教えを軽蔑する。」

詩篇 76:8 あなたは天から裁きを聞かせてくださいました。地球は恐れ、そして静止していました。

神の裁きは公正かつ全能です。

1. 神の裁きを恐れるのは賢明で正義である

2. 神の裁きに従い、神の平安を得る

1. 詩篇 34:11 子供たちよ、来て、私の言うことを聞いてください。私はあなたに主への畏れを教えます。

2. ヨハネ 14:27 私はあなたがたに平和を残します。私の平和をあなたに与えます。世界が与えるものと同じように私があなたに与えるものではありません。あなたがたの心を騒がせてはならず、恐れてはなりません。

詩篇 76:9 神が裁きに立ち上がって、全地の柔和な者を救われたとき。セラ。

神は地を裁き、柔和な人々を救うために立ち上がるでしょう。

1. 柔和な者に対する神の保護の約束

2. 神の正義と慈悲

1. 詩篇 37:11 「しかし、柔和な者は地を受け継ぎ、豊かな平和を喜ぶであろう。」

2. 詩篇 9:9 「主はまた、虐げられている者の避け所、苦難の時の避け所となります。」

詩篇 76:10 人の怒りは必ずあなたをほめたたえます。怒りの残りをあなたは抑えてください。

主の力は人間の怒りさえも主を賛美するために利用できるほどであり、その怒りがどれだけ世界に存在するかを決定されるのは主です。

1. 神は人生のあらゆる側面、さらには私たちの感情を支配しており、神に栄光をもたらすためにあらゆるものを用いられます。

2. 私たちは、私たちの怒りがどれだけこの世に存在するかを決めるのは神であるということを常に覚えておく必要があります。

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。

2. ヤコブ 1:20 - 人間の怒りは神の義を生み出さないからです。

詩篇 76:11 あなたの神、主に誓いなさい。彼の周りにいるすべての者が、恐れられるべき贈り物を彼に持って来るようなさい。

詩編作者は私たちに、主への誓いを果たし、畏敬の念と恐れをもって主に贈り物を持っていくようにと教えています。

1. 誓いを立て、守る力

2. 神への畏敬と畏れ

1. 伝道者の書 5:4-5 神に誓いを立てたときは、それを果たさないようにしなさい。彼は愚か者を喜ばないからです。あなたが誓ったものを払いなさい。誓約をしてお金を支払わないよりは、誓約をしないほうが良いのです。

2. 詩篇 51:17 神の犠牲は打ち砕かれた霊です。打ち砕かれて悔いた心です、神よ、あなたは軽蔑されません。

詩篇 76:12 彼は君主たちの霊を断つであろう。彼は地の王たちにとって恐ろしい者である。

神は力があり、支配者や王を倒すことができます。

1: 神はすべてを支配しており、最も強力な支配者でさえ神に逆らうことはできません。

2:神の力は比類のないものであり、尊敬され、恐れられるべきです。

1: ダニエル 4:17 - 判決は監視者の命令によるものであり、要求は聖なる者たちの言葉によるものである。それは、いと高き方が人間の王国を統治し、それを与えることを生ける者が知るためである。彼が望むなら誰にでも。

2: イザヤ書 40:21-22 - あなたがたは知らなかったのか？聞いていませんか？最初から言われてなかったの？あなたがたは地の基から理解していないのか？地球の円の上に座っているのは彼であり、その住民はバッタのようです。それは天をカーテンのように広げ、住むための天幕のように広げます。

詩篇 77 篇は、深い苦しみと絶望感との闘いを表現した嘆きの詩篇です。詩編作者は神に叫び、慰めを求め、希望の源としての神の過去の忠実さを思い返します。

第 1 段落: 詩編作者は、自分たちの魂を神の前に注ぎ出し、苦しみと神の助けを切望していることを表現することから始めます。彼らは圧倒され、休むことができず、神が自分たちを永遠に拒絶したのではないかと疑問に感じます（詩篇 77:1-4）。

第 2 段落: 詩編作者は神との過去の経験を振り返っています。彼らはイスラエル人をエジプトから救い出した神の業、奇跡、忠実さを覚えています。彼らは神の愛と約束が終わったのではないかと疑問を抱きます(詩篇77:5-9)。

第 3 段落: 詩篇の作者は、神が変わったのか、あるいは憐れみを撤回したのではないかと疑いと混乱と格闘しています。彼らは神に見捨てられたと感じて悲しみを表します(詩篇77:10-12)。

第 4 段落：詩編作者は神の力強い救いの御業を思い出すことに慰めを見出します。彼らは、イエスが羊飼いのように群れを導くように民を水の中を導かれた様子を思い出します。彼らは、現在の困難にもかかわらず、主の力を信頼すると断言します（詩篇 77:13-20）。

要約すれば、

詩篇 77篇 プレゼント

苦しみに対する嘆き、

そして新たな希望に向かう旅、

神からの慰めを求めているときに表現される苦痛を強調します。

神の臨在に疑問を抱きながら苦痛を表現することによって達成される嘆きを強調し、

そして、慰めを見つけながら過去の経験を振り返ることで達成される変化を強調します。

神の力への信頼を確認しながら、神の行為を希望の源として認識することに関して示された神学的考察に言及する

詩篇 77:1 私は自分の声で神に向かって叫びました。自分の声で神にさえ叫びました。そして彼は私に耳を傾けてくれました。

詩編作者は神に叫びます、そして神は彼の祈りを聞き入れます。

1. 神は私たちの叫びを聞いてくださる - 詩篇 77:1

2. 神にあなたの声を聞かせてください - 詩篇 77:1

1. ヤコブ 5:13 - あなたたちの中に苦しんでいる人はいますか。彼に祈ってもらいましょう。

2. ペテロ第一 5:7 - 神はあなたのことを気にかけてくださっているので、すべての思い煩いを神に投げかけてください。

詩篇 77:2 苦難の日、私は主を求めました。夜中でも痛みが走り、止みませんでした。私の魂は慰められることを拒否しました。

詩編作者は、慰められていないと感じながらも、自分の苦しみを表現し、主に助けを求めています。

1. 「困難な時代における慰めの源を理解する」

2.「困難な時に神を求める」

1. イザヤ書 40:1-2 「慰めよ、わたしの民を慰めよ、とあなたの神は言われます。エルサレムに優しく語りかけ、彼女の戦いが終わり、その咎が赦されるようにと叫びなさい。」

2. ヨハネ 14:27 「わたしは平安をあなたたちに残します。わたしの平和はあなたたちに与えます。世が与えるのとは違います。あなたたちの心を騒がせてはなりませんし、恐れさせてはなりません。」

詩篇 77:3 私は神のことを思い出し、悩みました。不平を言い、私の霊は圧倒されました。セラ。

詩編作者は自分の苦しみを表現し、神を思い出し、感情的に圧倒されてしまいます。

1. 神は私たちの闘いの中にいます

2. 混乱の中で平和を見つける

1. ローマ人への手紙 8:38-39 (死も生も、天使も支配者も、今あるものもこれから来るものも、力も、高さも深さも、その他すべての被造物には不可能であると私は確信しています。私たちの主キリスト・イエスにおける神の愛から私たちを引き離すためです。）

2. 詩篇 50:15 (そして苦難の日に私を呼んでください。私はあなたを救い出します、そしてあなたは私の栄光を与えてくださいます。)

詩篇 77:4 あなたは目覚めた私の目を保持しています。私はとても悩んでいて話すことができません。

詩編作者はとても悩んでいて話すことができません。

1. 困難な時代における神の慰め

2. 困難な状況で声を上げることを学ぶ

1. 詩篇 34:18 - 主は心の打ち砕かれた者に近づき、霊が打ちひしがれた者を救ってくださいます。

2. イザヤ書 41:10 - ですから、恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

詩篇 77:5 わたしは昔のこと、太古の昔のことを考えました。

詩編作者は過ぎ去った時代を考慮して、過去の日々と年月を回想しています。

1. 省察の力：過去の神の忠実さを調べる

2. 古代の知恵から強さを見つける

1. イザヤ書 43:18-19 - 以前のことを思い出したり、昔のことを考えたりしてはなりません。見よ、私は新しいことをしている。今それが湧き出ています、あなたはそれを認識しませんか？荒野や砂漠の川に道を作ります。

2. ヘブライ 13:8 - イエス・キリストは、昨日も今日も永遠に同じです。

詩篇 77:6 私は夜に自分の歌を思い出そうと呼びかけます。私は自分の心と交わります。そして私の霊は熱心に探求します。

私は暗闇の中でも神に捧げた歌を覚えており、自分の心と魂に語りかけます。

1. 暗い時代における祈りの重要性

2. 神の臨在の中で平和と慰めを見つける

1. ピリピ 4:6-7 - 何事についても思い煩わないで、何事においても、感謝を込めて祈りと願いを捧げることによって、自分の願いを神に知らせてください。

2. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

詩篇 77:7 主は永遠に見捨てられるでしょうか。そして彼はもう好意的ではなくなるのだろうか？

詩編作者は、主はいつも彼らを拒絶するのか、それとも再び好意を示してくださるのかを尋ねています。

1. 神は常に忠実です - 困難な時でも神の忠実さを探ります。

2. 神の憐れみには限界がありますか? - 神の憐れみと恵みには限界があるかどうかを調べる。

1. 哀歌 3:22-23 - 「主の変わらぬ愛は決して絶えることがありません。その憐れみは決して終わることがありません。それらは朝ごとに新たになります。あなたの忠実さは偉大です。」

2. ローマ人への手紙 8:38-39 - 「死も命も、天使も支配者も、現在のものも将来も、力も、高さも深さも、その他すべての被造物においては、何も存在しないと私は確信しています。私たちの主キリスト・イエスにおける神の愛から私たちを引き離すことができるのです。

詩篇 77:8 神の憐れみは永遠に消え去ったのでしょうか。彼の約束は永遠に果たされないのだろうか？

この聖句は、神の憐れみと約束が永遠に続くことができるかどうかについての疑問を表明する質問です。

1.「神の憐れみと約束は永遠に続く」

2.「神の変わらぬ愛の中に私たちが見出した希望」

1. イザヤ書 40:8 - 草は枯れ、花はしぼむ。しかし、私たちの神の言葉は永遠に立つ。

2. ヘブライ 13:8 - イエス・キリストは、昨日も、今日も、そして永遠に同じです。

詩篇 77:9 神は慈しみ深いことを忘れたのだろうか。彼は怒りのあまり、その優しい慈悲を黙らせてしまったのだろうか？セラ。

詩編作者は、神は慈しみを忘れて、怒りのあまり憐れみを黙らせてしまったのではないかと疑問を抱いています。

1. 神の変わらぬ愛: 神の憐れみと恵みを受けることが何を意味するかを理解する

2. 神の忠実さを思い出す：神の終わりのない恵みへの信頼についての考察

1. 詩篇 103:8-10 - 「主は憐れみ深く慈しみ深く、怒るのが遅く、確固たる愛に満ちておられます。いつも叱責されるわけではありませんし、永遠に怒り続けるわけでもありません。主は私たちの罪に応じて私たちを扱われません。」また、私たちの不法行為に応じて私たちに返済することもありません。」

2. ローマ 5:8 - 「しかし、神は、私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死んでくださったことによって、私たちに対する愛を示してくださいました。」

詩篇 77:10 そして私は言いました、「これが私の弱さです。しかし私はいと高き方の右の年月を思い出します。」

詩編作者は、自分自身の弱さにもかかわらず、神が長年にわたって自分に慈しみを与えてくださったことを回想しています。

1. 困難な時に神の約束に頼る

2. 必要なときに神の忠実さを思い出す

1. イザヤ書 40:28-31 - 主の力を信頼する

2. 詩篇 103:1-5 - 変わらぬ愛を讃える神

詩篇 77:11 わたしは主の御業を思い起こします。確かに、昔のあなたの不思議を思い出します。

詩編作者は主の御業と昔の主の驚異を思い出します。

1.「主の驚異を思い出す」

2.「主の奇跡を思い出す」

1. 詩篇 77:11

2. イザヤ書 40:26 - 神は星を一つ一つ取り出し、それぞれの名前を呼びます。

詩篇 77:12 わたしもあなたのすべての業について思いを巡らせ、あなたの行いについて話します。

この聖句は、神の働きを振り返り、神の行いを思い出すよう私たちに勧めています。

1. 神の忠実さを思い出す - 詩篇 77:12

2. 神の働きについて黙想する - 詩篇 77:12

1. イザヤ書 40:28-31 - あなたは知らなかったのですか？永遠の神、主、地の果ての創造主は気を失うことも、疲れることもないことを、あなたは聞かなかったのか？彼の理解を探る必要はありません。

2. 詩篇 119:97-105 - ああ、私はあなたの律法をなんと愛していることでしょう。それは私の一日中瞑想です。

詩篇 77:13 神よ、あなたの道は聖所にあります。私たちの神ほど偉大な神が誰でしょうか。

詩編作者は、神の道は聖所にあり、神はすべての神の中で最も偉大であると宣言しています。

1: 私たちはすべてのものにおける神の偉大さと主権を認識し認めなければなりません。

2: 神は私たちの崇拝と崇拝に値する唯一のお方であり、神は聖所で讃美されるべきです。

1: イザヤ書 40:25 - それでは、あなたがたは私を誰に例えますか、それとも私が同等であるでしょうか。と聖者は言います。

2: ヘブライ 12:28 - ですから、揺るがされることのない王国を受け入れたことに感謝し、敬意と畏敬の念を持って神に受け入れられる礼拝を捧げましょう。

詩篇 77:14 あなたは驚くべきことをなさる神です。あなたは民の間でご自分の力を宣言されました。

神は私たちの力であり、奇跡を起こしてくださる救い主です。

1. 私たちの生活における神の力

2. 神の驚異の力

1. イザヤ 40:29 - 神は疲れた者に力を与え、弱い者の力を強めます。

2. 出エジプト記 15:11 - 主よ、神々の中であなたのような人は誰ですか？あなたに似ている人は誰ですか？

詩篇 77:15 あなたはその御腕をもって、あなたの民、ヤコブとヨセフの子らを救ってくださいました。セラ。

神はご自分の力でご自分の民、ヤコブとヨセフの息子たちを救い出しました。

1. 神の救い - 力強い愛の行為

2. 私たちの生活における神の救いを認識する

1. ローマ人への手紙 3:24-26 - 信仰による恵みによる神による私たちの贖い

2. イザヤ書 53:5 - 神は苦しみと死を通して私たちを救ってくださいました

詩篇 77:16 神よ、水はあなたを見た、水はあなたを見た。彼らは恐れていた。深みもまた悩んでいた。

地球の水は神の臨在に畏怖の念を抱きました。

1: 神の臨在はどのくらい強力ですか?

2: 水の恐怖から何を学べるでしょうか?

1: ヨナ書 1:4-5 「しかし、主は海に大風を吹きつけ、海に激しい嵐が起こったので、船は壊れそうになった。それで船乗りたちは恐れた…」

2: 出エジプト記 14:21-22 「そこで、モーセが海の上に手を差し伸べると、主はその夜、強い東風で海を引き戻し、海を乾いた陸地に変え、水は消えた。」分けた。」

詩篇 77:17 雲は水を注ぎ出し、空は音を発し、あなたの矢も外へ飛びました。

雲は雨を降らせ、空は大きな音を立て、神の矢は消えました。

1. 神の矢の力: 必要なときに神はどのようにして私たちを助けるためにその力を送られるのか

2. 自然の驚異: 雲と空が神の威厳をどのように明らかにするか

1. 詩篇 77:17 - 雲は水を注ぎ出し、空は音を発し、あなたの矢も外へ飛びました。

2. イザヤ書 55:10-11 - 雨と雪が天から降って、そこには戻らず、地に水を与え、芽を出し、種を蒔く人に種を与え、食べる人にパンを与えるように、そのようになります。私の言葉が私の口から出ますように。それは空になって私に戻ってくることはなく、私の目的を達成し、私がそれを送った目的を達成するでしょう。

詩篇 77:18 あなたの雷の声は天にあり、稲妻が世界を照らし、地は震え、震えました。

神の力は雷鳴と稲妻を通して現され、地球は恐怖に震えました。

1. 恐れるな：神の力にもかかわらず神の臨在を体験する

2. 神への畏敬: 陛下の恐れと畏怖を理解する

1. 詩篇 29:3-9

2. イザヤ書 66:1-2

詩篇 77:19 あなたの道は海にあり、あなたの道は大海にあり、あなたの足跡は知られていません。

主の道は神秘的であり、私たちには理解できません。

1. 計り知れない神の愛

2. 生命の海で自分の道を見つける

1. エレミヤ 29:11 - 「わたしはあなたがたのために持っている計画を知っている、と主は言われる、あなたを傷つけず繁栄させる計画、あなたに希望と未来を与える計画である。」

2. イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いのです。

詩篇 77:20 あなたは、モーセとアロンの手によって、ご自分の民を群れのように導かれました。

神はモーセとアロンの導きを通して、ご自分の民を群れのように導きました。

1. 神の導きに従うことの重要性

2. 神の王国におけるリーダーシップの力

1. 詩篇 78:52、神は昼は雲で、夜は火の光で彼らを導きました。

2. イザヤ書 63:11-12 そのとき、彼の民はモーセの昔のことを思い出しました。群れの羊飼いとともに彼らを海から引き上げた神はどこにいるのでしょうか？彼らの中に聖霊を入れた神はどこにいるのでしょうか？

詩篇 78 篇はイスラエルと神との関係の歴史を語り、神の教えと忠実さを後世に伝える重要性を強調した詩篇です。それはイスラエルの不従順にも関わらず神の忠実さを思い出させるものとして機能し、神に従う新たな決意を呼び起こします。

第 1 段落: 詩編作者は、先祖からの教訓を語るときに人々に注意深く聞くよう勧めることから始めます。彼らは、神の律法と神の偉大な業を将来の世代に伝えることの重要性を強調しています（詩篇 78:1-4）。

第 2 段落: 詩編作者は、イスラエルが荒野で繰り返し神に反逆し、神の忍耐を試し、神の奇跡を忘れていた様子を思い出します。それらは、彼らの不忠実にも関わらず、彼らを養ってくださる神の忠実さを強調しています（詩篇 78:5-16）。

第 3 段落: 詩編作者は、神がどのようにしてご自分の民をエジプトから導き、紅海を分け、昼は雲、夜は火で彼らを導かれたのかを語ります。彼らは、これらの奇跡を目撃したにもかかわらず、イスラエルは神に対して疑いを持ち反抗し続けたことを強調しています（詩篇 78:17-39）。

第 4 段落：詩編作者はイスラエルの不従順に対する神の裁きを振り返っています。それらは、神がどのようにしてエフライム部族を拒否したが、ユダを自らの住まいとして選び、ダビデ王を彼らの羊飼いとして立てたかを記述している（詩篇78:40-72）。

要約すれば、

詩篇 78篇 プレゼント

イスラエルと神との関係についての歴史的考察、

神の忠実さを思い出し、教えを継承することに重点を置く。

神法の伝達を強調しながら、注意深く聞くよう促すことによって達成される祈願を強調し、

そして、神の忍耐を強調しながら、反逆の歴史を語ることによって達成された物語を強調します。

不従順の結果を熟考しながら、神の導きを供給源として認識することに関して示された神学的考察について言及

詩篇 78:1 わたしの民よ、わたしの律法に耳を傾けよ、わたしの口の言葉に耳を傾けてください。

詩編作者は人々に自分の教えの言葉に耳を傾けるよう呼びかけています。

1. 神の教えを聞く必要性

2. 神の言葉を聞く力

1. イザヤ書 50:4-5 - 主なる神は、疲れた人を言葉で支える方法を知るために、教えを受ける者の舌を私に与えてくださいました。彼は朝ごとに目覚めます。彼は教えられた者として聞く私の耳を目覚めさせます。

2. ヤコブ 1:19-21 - 愛する兄弟たち、このことを知ってください。すべての人は、聞くのが早く、話すのが遅く、怒るのが遅いようにしなさい。人間の怒りは神の義を生み出さないからです。したがって、すべての汚れと蔓延する邪悪を遠ざけ、あなたの魂を救うことができる植え付けられた言葉を柔和に受け入れてください。

詩篇 78:2 私は口を開いてたとえ話をします。私は昔からの暗い言葉を口にします。

詩編作者は、たとえ話を通して過去の知恵を分かち合うという決意を表明しています。

1. 神の知恵は時代を超えます - 詩篇 78:2

2. たとえ話を活用して神の知恵を分かち合う - 詩篇 78:2

1. 箴言 1:1-7 - 知恵と理解を得る重要性。

2. 詩篇 119:105 - 神の言葉は私たちの足のともし火です。

詩篇 78:3 これは私たちが聞いて知っていることであり、私たちの先祖が私たちに語ったものです。

詩篇 78:3 は、私たちが聞いて知っており、先祖たちから世代を超えて伝えられてきた物語について語っています。

1. 口頭伝承の力: 物語はどのように世代から世代へと受け継がれるのか

2. 私たちの歴史を知り、共有することの重要性

1. ヨシュア 4:21-22 彼はイスラエル人に言った、「将来、あなたの子供たちがあなたに尋ねたら、これらの石は何の意味があるのですか？」それらを教えてください

2. 箴言 22:6 子供をその進むべき道に訓練しなさい。たとえ年老いても、彼はそこから離れることはありません。

詩篇 78:4 わたしたちは彼らを子供たちから隠さず、主の賛美とその力、そして主のなさった驚くべき御業を次の世代に示します。

詩編作者は、主の賛美と御業を次の世代に伝えることを奨励しています。

1. 子供たちに主の驚異を教える

2. 神の愛と力を次世代に伝える

1. 申命記 6:7 - 「そして、あなたは子供たちに熱心に教え、家に座っているとき、道を歩くとき、横になるとき、そして起きるときに彼らのことを話さなければなりません。 」

2. 箴言 22:6 - 「子をその進むべき道に沿って育てなさい。そうすれば彼は年老いても、その道から離れることはありません。」

詩篇 78:5 なぜなら、神はヤコブにおいて証しを立て、イスラエルに律法を定め、私たちの先祖たちに命じて、彼らの子らに知らせるよう命じたからです。

神の律法と命令は、世代を超えて受け継がれるべきものです。

1: 私たちは信仰の基礎を忘れず、私たちが教えられたことを次の世代に教えることによって神を敬わなければなりません。

2: 私たちの両親や先祖は私たちに素晴らしい贈り物をくれました。その贈り物を確実に将来の世代に引き継ぐのは私たちの責任です。

1: 申命記 6:4-9、イスラエルよ、聞け、私たちの神、主は唯一である。 5 あなたは心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければならない。 6 そして、今日わたしがあなたに命じるこの言葉は、あなたの心に留めておくべきである。 7 あなたは子供たちに熱心にそれを教え、家に座っているとき、道を歩くとき、横になるとき、そして起きるときに、彼らのことを話しなさい。

2: 箴言 22:6、子供をその行くべき道に訓練しなさい。たとえ年老いても、彼はそこから離れることはありません。

詩篇 78:6 それは、これからの世代が、これから生まれる子供たちも、彼らを知るためです。誰が立ち上がって子供たちに宣言すべきだろう。

詩篇 78 篇は、これからの世代が神とその約束を知ることができるように、親が自分の信仰を子供たちと分かち合うよう勧めています。

1. 信仰の遺産: 私たちの信念を子供たちに伝える

2. 精神的基盤を備えた子どもの育成

1. 申命記 6:4-9

2. 箴言 22:6

詩篇 78:7 それは、彼らが神に希望を置き、神の御業を忘れず、神の戒めを守るためです。

この聖句は、神に希望を置き、神の戒めを守るよう私たちを励ましています。

1. 神の希望: 主への信仰を置く

2. 神の戒めを守る: 義への道

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. 箴言 3:5-6 - 心を尽くして主を信頼しなさい。そして自分自身の理解に頼らないでください。あなたのすべての道において彼を認めなさい、そうすれば彼はあなたの道を導くでしょう。

詩篇 78:8 彼らの父親たちのように、頑固で反抗的な世代ではないかもしれません。彼らは心を正しておらず、その精神が神に対して堅固ではなかった世代です。

詩篇 78 篇のこの一節は、神に従わず、心が正しく設定されていない世代について語っています。

1. 神に従う力 - 神に忠実で従順な人生がどのように有意義で充実した人生につながるのか。

2. 不従順の危険 - 神の道から外れることによる結果と危険についての警告。

1. 申命記 6:5-7 「あなたは、心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くして、あなたの神、主を愛さなければなりません。そして、今日私があなたに命じるこれらの言葉をあなたの心に留めてください。あなたは彼らに教えなければなりません」あなたが家に座っているときも、道を歩いているときも、横になっているときも、起きているときも、子どもたちのことを熱心に話しなさい。」

2. ローマ人への手紙 2:6-8 - 「神は、自分の行いに応じて、おのおのに恵みを与えてくださいます。栄光と名誉と不死を求めて忍耐強く善行を行う人々には、永遠の命を与えてくださいますが、自己中心的な人々には、永遠の命を与えてくださいます。」 ―真理を求めながらも従わず、不義に従えば、怒りと怒りが起こるだろう。」

詩篇 78:9 エフライムの人々は、武装し、弓を携え、戦いの日に引き返した。

エフライムの子供たちは武装して戦闘の準備をしていましたが、最終的には引き返しました。

1. 勇気が失せるとき：逆境に直面してもしっかりと立つ

2. 神のタイミングを信頼する: いつ待ち、いつ行動すべきか

1. イザヤ書 41:10、「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. ヨシュア記 1:9、「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く、勇気を持ちなさい。恐れることなく、落胆することはありません。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。」

詩篇 78:10 彼らは神の契約を守らず、神の律法に従って歩むことを拒否した。

イスラエル人は神に背き、神の律法に従うことを拒否しました。

1: 神の祝福を経験したいのであれば、私たちは神に従順であり、神の律法に従わなければなりません。

2: 神の契約は私たちの利益のためのものであり、私たちはそれを無視したり、軽視したりしてはなりません。

1: 申命記 5:29 - 「ああ、彼らの心が私を恐れ、私のすべての命令をいつも守るようになり、彼らと彼らの子供たちが永遠にうまくいくように！」

2: ヤコブ 1:22 - 「ただ御言葉に耳を傾けるだけではなく、自分を欺いてはいけません。御言葉の言うとおりにしなさい。」

詩篇 78:11 そして、彼の業と、それを示した彼の奇跡を忘れた。

イスラエルの民は神が示してくださった御業や奇跡を忘れていました。

1. 神の業と不思議を思い出す

2. 神の約束を信頼する

1. 詩篇 78:11

2. イザヤ書 43:18-19 「昔のことを思い出してはなりません。昔のことを考えてはいけません。見よ、わたしは新しいことをします。今、それが芽生えます。あなたはそれを知らないのですか。わたしは道さえ作ります。」荒野や砂漠の川で。

詩篇 78:12 彼は、エジプトの地、ゾアンの野で、彼らの先祖たちの目に驚くべきことを行った。

神はイスラエル人をエジプトの奴隷状態から解放するために驚くべき業を行いました。

1. 神は一見不可能に見えることを行うことができます。

2. 必要なときに神が助けてくださると信頼できます。

1. 出エジプト記 14:30-31 「そこで、主はその日イスラエルをエジプト人の手から救い出されました。イスラエルはエジプト人が海岸で死んでいるのを見た。このようにイスラエルは主がエジプト人に対して用いられた大きな力を見たので、人々は主を畏れ、主とその僕モーセを信じました。」

2. イザヤ書 43:18-19 「昔のことを思い出してはいけない。昔のことを考えてはならない。見よ、わたしは新しいことをしている。今それが湧き出ている。あなたがたは気づかないのか。わたしは荒野に道を作る」そして砂漠の川。」

詩篇 78:13 神は海を分け、そこを通らせた。そして彼は水を山のように立たせた。

道が閉ざされているように見えるとき、神は水を分けて道を作ってくださることができます。

1. 神は私たちの最も暗い時代に道を切り開くことができる

2. 神が備えてくださるという信仰と信頼を持ちなさい

1. イザヤ書 43:16、「海を通る道、大いなる水の中を通る道を設けた者、主はこう言われる。」

2. 出エジプト記 14:21-22、「モーセが手を海の上に差し伸べると、その夜、主は強い東風で海を追い返し、乾いた陸地とされた。水は分かれ、イスラエル人は乾いた地面で海を通った」

詩篇 78:14 昼は雲を持って彼らを導き、夜は火の光を持って彼らを導きました。

神は雲と火の光でイスラエルの民を導きました。

1. たとえ暗い時代であっても、神は私たちの導き手です。

2. 私たちは神が暗闇を抜けさせてくださると信頼できます。

1. イザヤ書 43:2 あなたが水の中を通るとき、私はあなたとともにいます。そして、あなたが川を通過するとき、川はあなたを押し流すことはありません。火の中を歩いても火傷することはありません。炎があなたを燃え上がらせることはありません。

2. 箴言 3:5-6 心から主を信頼し、自分自身の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

詩篇 78:15 神は荒野で岩を砕き、深い深みから出てくるような水を彼らに与えられた。

神は民に荒野の岩から水を与えました。

1. ご自分の民に食料を供給する神の忠実さ。

2. 困難な状況において奇跡を起こす神の力。

1. 出エジプト記 17:6 - 見よ、わたしはホレブの岩の上であなたの前に立つ。そうすれば、岩を打つと、そこから水が出てきて、民が飲むことができる。

2. イザヤ書 41:17 - 貧しい人々や貧しい人々が水を求めても水がなく、彼らの舌が渇くとき、主であるわたしは彼らの声を聞きます、イスラエルの神であるわたしは彼らを見捨てません。

詩篇 78:16 神はまた、岩から小川を導き、水を川のように流れさせました。

神は岩から小川を引き出して水を供給し、川のように流させました。

1. 常に与えてくれる岩：神に依存することを学ぶ

2. 神の力: 神が何ができるかを見る

1. イザヤ書 41:17-18 - 貧しい者や貧しい者が水を求めても水がなく、舌が渇くとき、主であるわたしは彼らの声を聞きます、イスラエルの神であるわたしは彼らを見捨てません。

2. 出エジプト記 17:6 - 見よ、わたしはホレブの岩の上であなたの前に立つ。そして、あなたが岩を打つと、そこから水が出てきて、民が飲むことができます。

詩篇 78:17 彼らは荒野でいと高き者を挑発して、彼に対してさらに罪を犯した。

イスラエルの民は荒野で神を挑発し、神に対して罪を犯しました。

1. 神を挑発する危険性

2. 神への従順の必要性

1. 申命記 4:23-24 あなたは、あなたの神、主があなたと結んだ契約を忘れて、あなたの神、主があなたに禁じたあらゆるものの形を彫った像を造らないように気をつけなさい。あなたの神、主は焼き尽くす火、ねたむ神だからである。

2. ヘブライ 10:26-31 なぜなら、もし私たちが真理の知識を得た後も意図的に罪を犯し続けるなら、そこにはもはや罪のための犠牲は残らず、裁きに対する恐ろしい期待と、敵対者を焼き尽くす炎の怒りが残るからです。モーセの律法を無視した者は、二人か三人の証人の証拠に基づいて容赦なく死ぬ。神の御子を拒絶し、彼が聖化された契約の血を汚し、恵みの御霊を激怒させた者には、どれほどひどい刑罰が下されると思いますか。なぜなら、私たちは、「復讐は私のものである」と言った彼を知っているからです。お返しします。そして再び、主はご自分の民を裁かれます。生ける神の手に落ちるのは恐ろしいことです。

詩篇 78:18 そして彼らは、肉欲を求めて心の中で神を誘惑した。

人々は自分の欲望のために欲しいものを求めることで神の忍耐を試しました。

1. 神は忍耐強いですが、神にも限界があります。

2. 私たちは、神の御心を考慮せずに自分の欲しいものを求めて神の忍耐を試さないよう注意すべきです。

1. 詩篇 78:18

2. ヤコブ 1:13-15。誘惑に遭ったときに、「私は神に誘惑されている」などと誰も言ってはなりません。神が悪の誘惑を受けることはあり得ませんし、ご自身も誰も誘惑されないからです。

詩篇 78:19 そうです、彼らは神に対して言いました。彼らは言った、「神は荒野に食卓を用意できるだろうか？」

イスラエル人は神に敵対し、神が荒野で自分たちに食べ物を与えることができるかどうか疑問を抱きました。

1. 必要なときに神はどのように備えてくださるか

2. 困難な状況にもかかわらず神を信頼する

1. マタイ 4:4 - しかし、彼は答えて言いました、「人はパンだけで生きるものではなく、神の口から出る一つ一つの言葉で生きると書いてある」。

2. マタイ 6:31-32 - ですから、「何を食べようか」などと考えないでください。または、何を飲もうか?それとも、何を着ればよいのでしょうか？ （なぜなら、異邦人はこれらすべてのことを求めているからです。）あなたがたにこれらすべてのものが必要であることを、あなたがたの天の父は知っているからです。

詩篇 78:20 見よ、彼が岩を打つと、水が湧き出て、川があふれた。彼はパンもあげてもいいですか？彼は民に肉を提供できるだろうか？

神は私たちの必要をすべて満たしてくださるのです。

1. 神は私たちの供給者です - 詩篇 78:20

2. 神は十分すぎる存在です - 詩篇 78:20

1. フィリピ 4:19 - そして、私の神は、キリスト・イエスにおけるご自身の栄光の富に応じて、あなたの必要をすべて満たしてくださいます。

2. マタイ 6:31-32 - ですから、「何を食べようか」と心配しないでください。または何を飲もうか？または何を着ましょうか？なぜなら、異邦人はこれらすべてのものを求めているからです。というのは、あなたがたの天の父は、あなたがこれらすべてのものを必要としていることをご存じだからです。

詩篇 78:21 そこで主はこれを聞いて憤られた。それでヤコブに対して火が燃え上がり、イスラエルに対しても怒りが起こった。

神の民が神の命令に従わないとき、神の怒りは燃え上がります。

1: 神の愛は無条件ですが、神の規律は無条件ではありません

2: 神の懲らしめは私たちの益となる

1: ヘブライ人への手紙 12:5-6 「そして、あなたがたに息子たちとして呼びかけた勧めを忘れたのですか。『わが子よ、主の懲らしめを軽視してはならない。また、主に叱責されても疲れてはいけない。主はその人を懲らしめるからである』彼は愛し、受け入れたすべての息子を懲らしめます。

2: 箴言 3:11-12 - わが子よ、主の懲らしめを軽蔑したり、主の叱責にうんざりしたりしないでください。主は、愛する息子を父として、また愛する息子として叱責されるからです。

詩篇 78:22 それは、彼らが神を信じず、神の救いを信頼しなかったからです。

この箇所は、人々がいかに神の救いを信頼できなかったかについて語っています。

1. 心から主を信頼してください。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださいます。 （箴言 3:5-6）

2. たとえ最も暗い時であっても、私たちは神の救いを信頼し、神を信じることができます。 （詩篇 46:1-2）

1. 詩篇 20:7-8 - ある者は戦車を信頼し、ある者は馬を信頼しますが、私たちは私たちの神、主の御名を信頼します。

2. ヘブライ 11:6 - また、信仰がなければ神を喜ばせることは不可能です。なぜなら、神のもとに来る者は誰でも、神が存在し、神が熱心に求める者たちに報いてくださることを信じなければならないからです。

詩篇 78:23 神は上から雲に命じ、天の扉を開いたのに、

必要なときにご自分の民を養う神の忠実さ。

1: 神は忠実な供給者であり、私たちが神を必要とするときはいつでも私たちのために来てくださいます。

2: 私たちが神に信頼を置くなら、神は最も困難な時にさえ私たちを養ってくださいます。

1: 詩篇 145:15-16 すべての人の目はあなたに注がれ、あなたは彼らに時が来たら食べ物を与えてくださいます。あなたは手を開きます。あなたはあらゆる生き物の欲望を満たします。

2: マタイ 6:26-27 空の鳥を見てください。彼らは種を蒔くことも、刈り取ることも、納屋に集めることもありませんが、あなたがたの天の父は彼らに餌を与えます。あなたには彼らよりも価値があるのではありませんか？そして、心配することで寿命を一時間でも延ばせるのは誰ですか?

詩篇 78:24 そして彼らにマナを降らせて食べさせ、天のトウモロコシを与えた。

神はイスラエル人に天からマナとトウモロコシを与えて祝福されました。

1. 神の寛大さ: 神の豊かな備えを理解する

2. 神の忠実さ: 神の変わらぬ愛を祝う

1. イザヤ書 55:1-3 さあ、渇いている人はみな、水のところに来なさい。お金のないあなたは、来て、買って、食べてください！さあ、お金もコストもかからずにワインと牛乳を買ってください。なぜパンではないものにお金を費やし、満足しないものに労力を費やすのでしょうか？聞いて、私の言うことを聞いて、おいしいものを食べなさい、そうすればあなたの魂は最も豊かな料理を喜ぶでしょう。

2. マタイ 6:25-34 したがって、私はあなたに言います。自分の人生や何を食べるか、何を飲むかについて心配する必要はありません。または自分の体について、何を着るかについて。命は食べ物以上のものであり、身体は衣服以上のものではないでしょうか？空の鳥を見てください。彼らは種を蒔いたり、刈り取ったり、納屋に保管したりはしませんが、あなたがたの天の父は彼らを養ってくださいます。あなたは彼らよりもずっと価値があるのではありませんか？心配することで、あなたの人生を一時間でも増やすことができる人はいますか?そしてなぜ服のことを気にするのですか？野の花がどのように成長するかを見てください。彼らは労働も紡ぎもしない。しかし、私はあなたに言いますが、どんなに栄華を極めたソロモンでさえ、このような服装をしていませんでした。もし神が、今日ここにいて、明日は火の中に投げ込まれる野の草にそのような服を着せているのなら、神はなおさら、あなたに薄い信仰を着せるのではないでしょうか？だから、「何を食べようか？」と心配しないでください。または何を飲もうか？または何を着ましょうか？というのは、異教徒たちはこれらすべてのものを追い求めており、あなたがたの天の父はあなたがそれらを必要としていることを知っているからです。しかし、まず神の王国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべてあなたにも与えられるでしょう。

詩篇 78:25 人間は天使の食べ物を食べ、満腹になるまで彼らに肉を送った。

神はイスラエル人が荒野にいる間、たくさんの食物を与えられました。

1. ご自分の民を養う神の寛大さ

2. 神の備えを信頼する必要性

1. 詩篇 23:1 - 「主は私の羊飼いです。私は欲しがることはありません。」

2. マタイ 6:25-34 「だから、わたしはあなたたちに言います。自分の命のこと、何を食べるか、何を飲むか、また自分の体のこと、何を着るかについて思い煩わないでください。命は食べ物以上のものではないでしょうか。」 、そして衣服よりも体ですか？」

詩篇 78:26 神は天に東風を吹き、その力によって南風を吹き込ませました。

神の力は偉大であり、神は望む方向に風を吹かせることができます。

1. 神はすべてをコントロールしています: 神の主権を信頼することを学ぶ

2. 私たちの生活における神の力を理解する

1. ヨブ記 37:9-13

2. イザヤ書 40:21-26

詩篇 78:27 神は彼らの上に肉を塵のように、羽毛のある鳥を海の砂のように降らせた。

神はイスラエル人の上に肉と、海の砂のように羽毛のある鳥を降らせました。

1. 予期せぬ方法での神の備え

2. 神の祝福の大きさ

1. マタイ 6:25-34 - 神の備えを信頼する

2. 詩篇 107:1-9 - 神の慈しみを讃美する

詩篇 78:28 そして彼はそれを彼らの宿営の真ん中、彼らの住居の周りに降らせた。

神は荒野にあるイスラエル人の住居の周りにウズラの雨を降らせました。

1. 必要なときに神の備えに頼ることを学ぶ

2. 人生の困難な時期における神の臨在の近さ

1. 詩篇 78:28-29

2. 申命記 8:3-4

詩篇 78:29 こうして彼らは食べ、満腹した。神は彼らに自分の望みを与えたからである。

私たちが神に従うなら、神は私たちの願いを叶えてくださいます。

1: 私たちが神を信頼するなら、神は私たちの必要を満たしてくださることを望んでいます。

2: 私たちが神を信じるなら、神は私たちの必要を満たしてくださいます。

1: マタイ 6:33-34 「しかし、神の国と神の義を第一に求めなさい。そうすれば、これらのものはみな加えて与えられるでしょう。だから、明日のことを心配してはなりません。明日は勝手に心配するのです。」

2: フィリピ 4:19 「そして、わたしの神は、キリスト・イエスにおける栄光の富に応じて、あなたがたのあらゆる必要を満たしてくださいます。」

詩篇 78:30 彼らは情欲から離れていませんでした。しかし、彼らの肉がまだ口の中にある間に、

イスラエル人は、食事をしているときでさえ、自分たちの欲望に抵抗しませんでした。

1: イスラエル人は欲望にふけることの結果について警告されましたが、それでも背を向けませんでした。

2: 私たちは神の警告に耳を傾け、手遅れになる前に自分の欲望から目を背けるべきです。

1: ヤコブ 1:14-15 しかし、人は誰でも、自分の邪悪な欲望に引きずられ、誘惑されるとき、誘惑に遭います。そして、欲望は妊娠した後、罪を生み出します。そして罪が大きくなると死を生み出します。

2: 箴言 21:17 「快楽を愛する者は貧しくなり、ぶどう酒とオリーブ油を愛する者は決して金持ちにはなれない。」

詩篇 78:31 神の怒りが彼らに臨み、彼らの中で最も太った者たちを殺し、イスラエルの選ばれた人々を打ち倒した。

神の怒りはイスラエル人に降りかかり、彼らの最も強く、最も有望な人々の多くを殺しました。

1. 神の怒り: 不従順の結果

2. 神の力: 神の行動の主権

1. ローマ人への手紙 2:8-9 「しかし、利己的な者、真理を拒否して悪に従う者には怒りと怒りがあり、悪を行うすべての人間には悩みと苦しみがあります。」

2. ハバクク 3:5-6 「彼の前では火が焼き尽くされ、彼の周りでは大嵐が吹き荒れた。彼は天を裂いて降りてきた。彼の足の下には暗雲があった。」

詩篇 78:32 このすべてにもかかわらず、彼らは依然として罪を犯し、彼の驚くべき御業を信じませんでした。

イスラエル人は罪を犯し、神の驚くべき御業を信頼しませんでした。

1. 私たちは主の奇跡を信じなければなりません

2. 神の驚異を当然のことと思わないでください

1. ヘブライ 11:1-3 - さて、信仰とは、望んでいる事柄を保証するものであり、目に見えない事柄を確信するものです。それによって昔の人々は賞賛を得たからである。信仰によって、私たちは宇宙が神の言葉によって創造されたので、目に見えるものは目に見えるものから作られたのではないことを理解します。

2. ヨハネ 14:11 - わたしが父のうちにおり、父がわたしのうちにおられることを信じてください。そうでなければ、業そのもののゆえに信じてください。

詩篇 78:33 それゆえ、主は彼らの日々を虚しく過ごし、彼らの年月を苦難の中で過ごした。

神はご自分の民の日々と年月を虚栄心と苦難の中で費やしました。

1. 人生の虚しさ: 詩篇 78:33 からのメッセージ

2. 神の鍛錬: 詩篇 78:33 のメッセージ

1. コリント人への第一の手紙 7:31 - この世を悪用しないように利用する者たち。この世の流行は過ぎ去ってしまうからです。

2. ヤコブ 4:14 - 一方、あなたがたは、明日何が起こるか知りません。あなたの人生は何のためにありますか？それは蒸気でさえ、少しの間現れて、そして消えていきます。

詩篇 78:34 彼が彼らを殺したとき、彼らは彼を捜し求めた。そして彼らは戻ってきて、早く神のことを尋ねた。

この一節は、人々が苦しみに直面した後、どのようにして神に立ち返るかを反映しています。

1. 神を求める者の揺るぎない信仰

2. 困難な時に神を求めることを学ぶ

1. ホセア書 6:1-3 「さあ、主のもとに帰りましょう。主は私たちを癒すために、私たちを引き裂いたのです。主は私たちを打ち倒し、そして私たちを縛ります。二日後に主は私たちを生き返らせてくださいます。」 ; 三日目に、主は私たちをよみがえらせて、私たちが御前に生きることができるようにしてくださいますように、主を知ろうと努めましょう、主の出発は夜明けのように確実です、主はにわか雨のように私たちのところに来てくださいます。大地を潤す春の雨。」

2. イザヤ書 55:6-7 「見いだされるうちに主を求めなさい。近くにいるうちに呼び求めなさい。悪者は道を捨て、不義者は思いを捨てなさい。そうするために主に立ち返らせなさい。」彼と私たちの神を憐れんでください、彼は豊かに赦してくださるでしょう。」

詩篇 78:35 そして彼らは、神が彼らの岩であり、高き神が彼らを救い主であることを思い出した。

詩編作者は、神が彼らの岩であり、救い主であることを思い出します。

1. 神は私たちの岩であり救い主です: 忠実な者の希望

2. 神の尽きることのない愛が私たちをどのように支えているか

1. 詩篇 18:2 - 主は私の岩であり、私の要塞であり、私の救出者、私の神、私の岩、私が避難する者、私の盾、私の救いの角、私の砦です。

2. 詩篇 145:18 - 主はご自分を呼び求めるすべての人、真実に主を呼び求めるすべての人の近くにおられます。

詩篇 78:36 それにもかかわらず、彼らは口では彼にお世辞を言い、舌では彼を偽りました。

彼らは神に嘘をつき、神に対する偽りの忠誠を示しました。

1. 神は偽りの約束ではなく、真の忠誠を求めます。

2. 神に対しても自分自身に対しても正直でありなさい。

1. コロサイ 3:9-10 「互いに偽りを言ってはなりません。自分たちが慣行とともに古い自分を脱ぎ捨て、創造者の似姿に倣い知識において新たにされつつある新しい自分を着ているのですから。」

2. 詩篇 15:1-2 「主よ、だれがあなたの天幕に泊まるでしょうか。だれがあなたの聖なる山に住むでしょうか。とがめられることなく歩み、正しいことを行い、心に真実を語る人です。」

詩篇 78:37 彼らの心はイエスに対して正しくなく、また、イエスの契約を堅く守っていなかったからである。

この聖句は、正しい心を持ち、神の契約に忠実であることの重要性を強調しています。

1. 正しい心の力：神の契約に忠実に生きる

2. 神の契約を堅持する: 忠実な生活を送るためのガイド

1. エペソ人への手紙 4:17-24 (それは、あなたがたが波に翻弄されたり、あらゆる教義の風や人間の狡猾さ、欺瞞的な策略に振り回されたりすることがないためです。)

2. コリント人への第二の手紙 1:20-22 (神の約束はすべて、神においてはそうです。ですから、私たちを通して神の栄光にアーメンとなります。)

詩篇 78:38 しかし、彼は憐れみに満ちて、彼らの咎を赦し、彼らを滅ぼしませんでした。そうです、彼は何度も怒りをそらして、すべての怒りをかき立てることはありませんでした。

神はイスラエルの人々に、当然の罰を与えずに罪を赦し、同情と憐れみを示しました。

1. 神の憐れみ: 神はどのようにして同情と許しを示されるのか

2. 神の許しの力: 私たちはそれをどのように受け取り、与えるのか

1. エペソ人への手紙 2:4-5 しかし、神は憐れみに富んでおられ、私たちが罪を犯して死んでいたときでさえ、私たちを愛してくださった大きな愛のゆえに、恵みによって私たちをキリストとともに生かしてくださって、あなたは救われました。

2. コロサイ 3:13 互いに忍び合い、もし一方が他方に不平を言う場合は、互いに許し合います。主があなたを赦してくださったように、あなたも赦さなければなりません。

詩篇 78:39 なぜなら、彼は彼らが肉にすぎないことを思い出したからです。過ぎ去り、二度と来ない風。

私たちの人生が儚くて儚いものであっても、神は私たちのことを覚えておられます。

1: 私たちは神の忠実さを忘れないよう求められています

2: 神は私たちが忘れられたと感じているときでも覚えていてくださいます

1: イザヤ書 40:8 - 草は枯れ、花はしぼむが、私たちの神の言葉は永遠に残る。

2: ヘブライ 13:8 - イエス・キリストは、昨日も今日も永遠に同じです。

詩篇 78:40 彼らはどれほど頻繁に荒野で彼を挑発し、荒野で彼を悲しませたことでしょう。

イスラエル人は荒野でしばしば神を挑発し、悲しませました。

1. 神の忍耐を当然のことと思わないでください

2. 神の意志を尊重する方法を学ぶ

1. 申命記 8:2-3 - そして、あなたの神、主がこの四十年間荒野であなたを導き、あなたを謙虚にし、あなたを証明し、あなたの望むかどうかに関係なく、あなたの心の中にあるものを知るために導かれた道をすべて思い起こしなさい。彼の戒めを守るか、そうでないか。

2. ヘブライ 3:7-8 - したがって、聖霊が言われるように、「今日、もしあなたがその声を聞くなら、荒野での誘惑の日のように、挑発のように心をかたくなにしてはいけません。」

詩篇 78:41 そうです、彼らは引き返して神を誘惑し、イスラエルの聖者を制限しました。

人々は神から背を向け、神の力と善性に制限を設ける傾向があります。

1. イスラエルの聖者を制限した結果

2. 神から離れること: 神の力と善意を制限する危険性

1. イザヤ書 40:28-31 - 『知らないのか？聞いたことはありませんか？主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は疲れたり疲れたりすることはなく、彼の理解力は誰も理解できません。神は疲れた者に力を与え、弱い者に力を与えます。若者でさえ疲れて疲れ果て、若者はつまずいて転んでしまいます。しかし、主に望みを持つ者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を広げて飛び立ちます。彼らは走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。』

2. 詩篇 139:7-12 - 「あなたの御霊のもとから、私はどこへ行くことができますか?」あなたの存在からどこへ逃げればよいでしょうか？私が天に上がれば、あなたはそこにいる。私が深いところでベッドを作れば、あなたはそこにいる。たとえ私が夜明けの翼に乗って立ち上がっても、海の向こう側に落ち着いても、そこでさえあなたの手が私を導き、あなたの右手が私をしっかりと掴んでくれるでしょう。もし私が「確かに暗闇が私を隠し、光が私の周りで夜になるだろう」と言ったとしても、暗闇でさえあなたにとっては暗いものではないでしょう。あなたにとって暗闇は光と同じだから、夜は昼のように輝くでしょう。」

詩篇 78:42 彼らは彼の手のことも、敵から救い出してくださった日のことも覚えていなかった。

詩編作者は神の敵からの救出を覚えていましたが、人々は神の御手と救出の日のことを覚えていませんでした。

1. 神の救いを思い出すことの重要性

2. 感謝の力: 神の善意を振り返る

1. 哀歌 3:22-23 - 「主の変わらぬ愛は決して絶えることがありません。主の憐れみは決して終わることがありません。それらは朝ごとに新しくなります。あなたの忠実さは偉大です。」

2. イザヤ書 40:28-31 - あなたは知らなかったのですか？聞いたことはありませんか？主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は気を失ったり、疲れたりすることはありません。彼の理解は探ることができない。彼は気弱な者に力を与え、力のない者に力を与えます。若者でさえ気を失い、疲れ果て、若者は疲れ果てて倒れるでしょう。しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のような翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。彼らは歩いて気を失うことはない。

詩篇 78:43 彼はエジプトでどのようにしるしを行い、ゾアンの野でその奇跡を行ったか:

神はゾアンの地で奇跡のしるしや不思議を通してエジプト人に自分の力と力を示しました。

1. エジプトにおける神の奇跡のしるしと不思議

2. 神の力が働く

1. 出エジプト記 7:3-5 そしてわたしはファラオの心をかたくなにし、エジプトの地でわたしのしるしと奇跡を増やす。

2. イザヤ書 43:15-16 わたしは主、あなたの聖者、イスラエルの創造者、あなたの王です。

詩篇 78:44 そして彼らの川を血に変えた。そして洪水で彼らは飲むことができなかった。

神はイスラエルの民を罰し、川や洪水を血に変えて飲めなくしました。

1. 不服従の結果 - 神が神の命令に従わない人々をどのように罰するかを探ります。

2. 神の力 - 神の意志を実現する神の権威と力を強調します。

1. 出エジプト記 7:17-20 - 神はナイル川を血に変えます。

2. イザヤ書 43:2 - 神の民を守り救う神の力。

詩篇 78:45 神は彼らの間にハエのようなダイバーを送り、彼らを食い荒らしました。そしてカエルが彼らを破壊しました。

神は神に従わない人々を罰するために神罰を送りました。

1. 神に従わなかった場合の結果。

2. たとえ最も小さな生き物であっても、神からの裁きをもたらすためにどのように利用されるのか。

1. 出エジプト記 8:2-3 もしあなたが彼らを行かせようとしないなら、見よ、わたしはあなたのすべての国境をカエルで打ってやる。そして川はカエルを大量に生み出し、それは上ってあなたの家とあなたの中に入るだろう。寝室、あなたのベッドの上、あなたのしもべの家、あなたの民、あなたのオーブン、そしてあなたのこね桶の中。

2. イザヤ書 5:24 それゆえ、火が刈り株を焼き尽くし、炎がもみがらを焼き尽くすように、彼らの根は朽ち果て、その花は塵のように舞い上がる。彼らは万軍の主の律法を捨てたからである。そしてイスラエルの聖者の言葉を軽蔑した。

詩篇 78:46 神はまた、彼らの増えたものを芋虫に、彼らの労働をいなごに与えられた。

神はイスラエルの作物が毛虫やイナゴによって破壊されるのを許して、イスラエル人を謙虚にされました。

1: 神は私たちをへりくだらせて、ご自分がすべてを支配しておられること、そして私たちが神に頼らなければならないことを示してくださいます。

2: 神は私たちに増加分を与えてくださいましたが、ご自身が望めばそれを取り上げることもできます。

1: ヤコブ 4:10 「主の前にへりくだりなさい。そうすれば主はあなたを高めてくださいます。」

2: 箴言 16:18 「高慢は滅びに先立ち、高慢な精神は堕落に先立つ。」

詩篇 78:47 神は雹で彼らのぶどうの木を滅ぼし、霜でプラタナスの木を滅ぼされた。

神は、ひょうと霜によって、ご自分の民のブドウの木やプラタナスの木を滅ぼされました。

1. 神の鍛錬: たとえ困難なときでも従うことを学ぶ

2. 苦しみの中で神を信頼する: 理解できないときでも

1. ヘブライ人への手紙 12:6-11

2. イザヤ書 55:8-9

詩篇 78:48 神は彼らの牛を雹に、羊の群れを熱い落雷にさらされました。

神は、ひょうと落雷がイスラエル人の牛や羊を奪うことを許しました。

1. 神の怒り: 不従順の結果

2. 自然の力: 神の意志に従う

1. 詩篇 78:48

2. イザヤ書 10:5-6 - 「アッシリアは不幸だ、わたしの怒りの杖、その手にはわたしの怒りのこん棒がある！ わたしは彼を神なき国に対して送り、わたしの怒りの民に対して戦利品を奪うよう命じる」そして略奪品を運び去り、街路の泥のように彼らを踏みにじる。

詩篇 78:49 神は彼らの間に邪悪な天使を遣わして、激しい怒り、怒り、憤り、そして悩みを彼らに投げかけられた。

神はイスラエルの民の間に邪悪な天使を送り込むことによって、イスラエルの民に対する怒りと憤りを示しました。

1. 神に背く危険

2. 神の怒りと裁き

1. 詩篇 78:49

2. エペソ人への手紙 4:26-27 - 「怒って罪を犯してはなりません。怒りのままに日が沈んではならず、悪魔に機会を与えてはなりません。」

詩篇 78:50 彼は怒りを露わにした。彼は彼らの魂を死から救わなかったが、彼らの命を疫病に明け渡した。

神は彼らの魂を死から救われませんでしたが、怒りの中で憐れみを示されました。

1. 神の憐れみは怒りの中にもある

2. 神の愛の複雑さを理解する

1. 哀歌 3:22-23 - 主の変わらぬ愛は決して絶えることがありません。彼の慈悲は決して終わることがありません。それらは毎朝新しくなります。あなたの忠実さは素晴らしいです。

2. エゼキエル 33:11 - 彼らに言いなさい、「わたしは生きている、と主なる神は宣言される、わたしは悪人の死を喜ばない、むしろ悪人がその道を離れて生きることを喜ばない。」立ち返れ、あなたの邪悪な道から立ち返れ、イスラエルの家よ、なぜあなたは死ぬのですか？

詩篇 78:51 そしてエジプトのすべての初子を打ち殺した。ハムの幕屋における彼らの力の主は、

神はエジプトの長子とハムの住居にいる最強の軍勢を打ち倒されました。

1. 神の怒りの強さ: 主は不義をどのように罰するか

2. 神の忠実さ: 主はどのようにして民を守られたか

1. 出エジプト記 12:29 - 真夜中に、主は王座に座っていたファラオの初子から地下牢にいた捕虜の初子に至るまで、エジプトの地ですべての初子を打ち殺された。そしてすべての牛の初子。

2. 詩篇 33:17 - 馬は安全のための無駄なものです。その強大な力によって馬を救出することもできません。

詩篇 78:52 しかし、ご自身の民を羊のように出させ、荒野で群れのように彼らを導かれた。

神は羊飼いが群れを導き、彼らを荒野から導き出すように、ご自分の民を導かれました。

1. 羊飼いとしての主: 荒野で神を信頼する

2. 従うことを学ぶ: 羊飼いからの導き

1. イザヤ書 40:11 - 彼は羊飼いのように自分の群れを世話します。彼は子羊を腕に集めます。彼は彼らを胸に抱き、子供たちと一緒にいる人たちを優しく導きます。

2. エレミヤ 31:10 - 諸国民よ、主の言葉を聞け、遠くの海岸地帯でそれを宣言せよ。言え、イスラエルを散らした者は彼を集め、羊飼いのように羊の群れを守るだろう。

詩篇 78:53 そして主は彼らを安全に導かれたので、彼らは恐れなかった。しかし海は彼らの敵を圧倒した。

敵が海で圧倒される中、神はイスラエル人を目的地まで安全に導きました。

1. 神は私たちの守護者であり、導き手です。

2. 信仰と従順の力。

1. イザヤ書 41:10-13 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右手であなたを支える。

2. 詩篇 91:1-2 - 「いと高き方の避難所に住む者は、全能者の影にとどまるでしょう。私は、私の避難所であり、私の砦である、私の信頼する私の神、主に言います。

詩篇 78:54 そしてイエスは彼らを自分の聖所の境、すなわち自分の右手が買い取ったこの山に連れて行った。

神は民を約束の地へ導きました。

1: 神の約束は必ず果たされる。

2: 神の約束を信じることは、神が私たちのために計画した場所に私たちを導きます。

1: 2 ペテロ 3:9 - 主は、ある人々が遅いと考えるように、約束を果たそうとするのが遅いのではなく、あなたがたに対して辛抱強く、だれかが滅びることを望んでおらず、すべての人が悔い改めに至ることを望んでおられます。

2: エペソ 2:10 - 私たちは神の作品であり、良い行いのためにキリスト・イエスにあって造られ、神は私たちがその良い行いの中を歩むようにあらかじめ用意してくださったのです。

詩篇 78:55 神は異教徒を彼らの前から追い出し、家系ごとに相続地を分け与え、イスラエルの部族を天幕に住まわせた。

この箇所は、異教徒を追い出し、土地をイスラエルの部族に分けて、彼らが住む場所を確保する神の力について語っています。

1. 神の主権: 主がどのように民を守るか

2. 神の忠実さ: 神はご自分の民に家を提供される

1. 申命記 1:8、「見よ、わたしはあなたの前に土地を置いた。行って、主があなたの先祖たち、アブラハム、イサク、ヤコブに、彼らに与えると誓った土地を手に入れなさい。彼らの子孫が彼らの後に続くのです。」

2. 創世記 13:14-15、「ロトが離れた後、主はアブラムに言われた、『目を上げて、あなたのいる場所から、北も南も東も西も、すべての地を見なさい』わかるでしょう、私はあなたとあなたの子孫に永遠に与えます。」

詩篇 78:56 それにもかかわらず、彼らはいと高き神を誘惑し、挑発し、その証言を守らなかった。

神の民は、神の愛と憐れみにもかかわらず、神を試し、怒らせました。

1: 悔い改めと忠実への呼びかけ

2: 神の過分な恵み

1: ルカ 18:9-14 - パリサイ人と徴税人のたとえ

2: ローマ人への手紙 5:8 - 神の愛はキリストの十字架の死を通して示されました。

詩篇 78:57 しかし、彼らは背を向けて、彼らの先祖のように不誠実に対処し、欺瞞的な弓のように脇に追いやられた。

イスラエル人は神に背を向け、先祖と同じように不忠実でした。

1. 神の忠実さと人間の不忠実さ

2. 先祖と同じ間違いをしないでください

1. 詩篇 78:57

2. ローマ人への手紙 3:23-24 - すべての人は罪を犯しており、神の栄光を受けられないからです。

詩篇 78:58 彼らは高き所でイエスを怒らせ、その彫像でイエスをねたみさせたからである。

私たちが神に背を向けて偽りの偶像を崇拝するとき、神は怒られます。

1. 偶像礼拝に対する神の怒り

2. 偶像崇拝の危険性

1. 出エジプト記 20:4-5 あなたは、自分のために、上の天にあるもの、下の地にあるもの、あるいは地下の水の中にあるものの彫刻、あるいはそれに似たものを作ってはならない。あなたは彼らにひれ伏したり、彼らに仕えたりしてはならない。あなたの神、主であるわたしは嫉妬深い神だからである。

2. 申命記 5:8-9 あなたは、自分のために、上の天にあるもの、下の地にあるもの、あるいは地下の水の中にあるものに似た彫刻や像を作ってはならない。あなたは彼らにひれ伏したり、彼らに仕えたりしてはならない。あなたの神、主であるわたしは嫉妬深い神だからである。

詩篇 78:59 神はこれを聞いて憤慨し、イスラエルを大いに憎んだ。

イスラエルの忠実さの欠如に対する神の怒り。

1. 不貞の結果

2. 私たちの不誠実にもかかわらず神の愛

1. ローマ 5:8 - しかし、神はこの点で私たちに対するご自身の愛を明らかにしています。私たちがまだ罪人であったとき、キリストは私たちのために死んでくださいました。

2. ヘブライ 12:5-11 - そして、子としてあなたたちに呼びかけた勧めを忘れたのですか。わが子よ、主の懲らしめを軽視してはいけない。また、主に叱責されても疲れてはいけない。なぜなら、主は愛する人を懲らしめ、受け入れたすべての息子を懲らしめるからである。あなたが耐えなければならないのは規律のためです。神はあなたたちを息子として扱っています。父親がしつけをしない息子がいるでしょうか？もしあなたが、全員が参加した懲らしめを受けずに放っておかれるなら、あなたは息子ではなく非嫡出の子供です。これに加えて、私たちには私たちを懲らしめてくれる地上の父親がいて、私たちは彼らを尊敬していました。私たちは、もっともっと霊の父に従い、生きるべきではないでしょうか。というのは、彼らは自分たちにとって最善と思われる短期間だけ私たちを懲らしめたのですが、神は私たちが神の聖さを分かち合うために、私たちの利益のために私たちを懲らしめたからです。現時点では、すべての鍛錬は楽しいというより苦痛に思えますが、後には、それによって訓練された人々に平和的な正義の果実をもたらします。

詩篇 78:60 それで彼はシロの幕屋、すなわち人々の間に置いた天幕を捨てた。

神は人類における神の存在の象徴であるシロの幕屋を放棄しました。

1. 神の臨在は私たちの忠実さを保証するものではありません。

2. 神の約束は私たちの忠実さに依存しません。

1. イザヤ書 40:8 - 草は枯れ、花はしぼみますが、私たちの神の言葉は永遠に残ります。

2. ローマ人への手紙 8:38-39 - 死も生も、天使も支配者も、現在のものも将来も、力も、高さも深さも、その他すべての創造物には不可能であると私は確信しています。それは、私たちの主キリスト・イエスにおける神の愛から私たちを引き離すためです。

詩篇 78:61 そして彼の力を捕虜に、彼の栄光を敵の手に渡した。

神は敵が神の力と栄光を奪うことを許しました。

1. 降伏の力 - 手放し、神に主導権を委ねること。

2. 神の強さのへりくだり - 神の力の限界を理解する。

1. イザヤ書 40:28-31 - 神の力は永遠であり、決して消えることはありません。

2. 箴言 21:1 - 主の力は何よりも優れています。

詩篇 78:62 神はご自分の民をも剣に引き渡されました。そして自分の相続財産に憤慨していた。

神はご自分の民が敵に征服されることを許し、彼らに対して怒られました。

1. 不服従の結果

2. 神の怒りと慈悲

1. ローマ 6:23 - 罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

2. エペソ人への手紙 2:4-5 - しかし、神は憐れみに富んでおり、私たちが罪過で死んでいたときでさえ、私たちを愛してくださった大きな愛のゆえに、恵みによって私たちをキリストとともに生かしてくださいました、あなたは救われました。

詩篇 78:63 火は彼らの若者たちを焼き尽くした。そして彼らの乙女たちは結婚できませんでした。

この火事で国民の若者たちは焼失し、乙女たちは未婚のまま残された。

1. 罪の永遠の結果

2. 結婚の美しさと目的

1. イザヤ書 24:2 - 「そして、民と同じように祭司も、しもべもその主人も、女中もその愛人も、買主も同様である。」売り手も、貸し手も借り手も、高利貸しを受け取る人も、高利貸しをする人も同様である。」

2. コリント人への手紙第一 7:7-9 - 「私は、すべての人が私自身と同じであることを望んでいます。しかし、人は誰でも、このように、またその後に、神の適切な賜物を持っています。そこで、私は未婚の人たちに言います。未亡人たちよ、彼らが私と同じように生きていれば、彼らにとっては良いことです。しかし、もし彼らが我慢できないなら、結婚させてください。燃えるよりは結婚した方が良いからです。」

詩篇 78:64 彼らの祭司たちは剣で倒れた。そして彼らの未亡人たちは何も嘆きませんでした。

イスラエルの祭司たちは剣で殺されましたが、彼らの未亡人たちは彼らの死を悼みませんでした。

1. 犠牲の力: イスラエルの司祭たちはいかにして自分の命を危険にさらしたか

2. 信仰の強さ: イスラエルの未亡人たちは逆境の中でどのように勇気を示したか

1. ヘブライ人への手紙 13:15-16 - 「ですから、私たちは、イエスを通して、御名を公然と告白する唇の実を賛美の犠牲として絶えず神にささげましょう。そして、善を行い、他の人たちと分かち合うことを忘れないでください。そのような犠牲を神は喜ばれるのです。」

2. コリント第一 9:19-22 - 「私は自由で誰にも属していませんが、できるだけ多くの人を獲得するために、自分をすべての人の奴隷にしました。ユダヤ人にとって、私はユダヤ人のようになり、ユダヤ人を獲得するために律法の下にある人々に対しては、私は律法の下にある者のようになりました（私自身は律法の下にありませんが）、律法の下にある者たちを勝ち取るために、律法を持たない者たちに対しては、律法を持たない者のようになりました（私自身は律法の下にありませんが）私は神の律法から自由ではなく、キリストの律法の下にいます）律法を持たない人々に勝つために、弱い人たちに勝つために、私は弱くなりました。私はすべての人にとってすべてのものになったので、可能な限りつまり、少しは救えるかも知れません。」

詩篇 78:65 そのとき、主は眠りから覚めた者のように、またぶどう酒のゆえに叫ぶ力ある者のように目覚められた。

まるで権力者が一晩酒を飲んだ後にするかのように、主は突然目覚めました。

1. 主の力と強さ: 詩篇 78:65 の考察

2. 主の目覚め: 詩篇 78:65 についての考察

1. 伝道の書 9:7、「行きなさい。喜んでパンを食べ、楽しい心でワインを飲みなさい。神は今あなたの働きを受け入れているからです。

2. イザヤ書 5:11-12、災いなるかな、朝早く起きて、強い酒を飲む人たち。それは夜まで、ワインが彼らを刺激するまで続きます！そして、ハープ、ヴィオール、タブレット、パイプ、ワインが彼らの祝宴に参加します。しかし、彼らは主の働きを考慮せず、その手の働きも考慮しません。

詩篇 78:66 そして彼は敵を後手に撃ち、彼らを永遠の非難にさらした。

神は敵を打ち破り、彼らに永続的な恥辱を与えました。

1. 神の正義: 神の復讐はいかに正義であり、必要であるか

2. 信仰と忍耐: 逆境に直面してもしっかりと立つ方法

1. ローマ人への手紙 12:19 「親愛なる友よ、仕返しをしないでください。神の怒りを招く余地を残しておきなさい。『復讐するのはわたしの仕事である。わたしが報復する、と主は言われる』と書いてあるからです。」

2. イザヤ書 54:17 「あなたに対して作られたどんな武器も勝てず、あなたはあなたを告発するすべての舌を論破するでしょう。これは主の僕たちの遺産であり、これが彼らのわたしからの証明です。」と主は言われる。

詩篇 78:67 さらに彼はヨセフの幕屋を拒否し、エフライム部族を選ばなかった。

神はヨセフの幕屋を拒否し、代わりにエフライム部族を選びました。

1. 神は偏りを示されません。神は謙虚で柔和な人を選びます。

2. 神の選択は、世の権力や影響力ではなく、信仰と従順に基づいています。

1. ヤコブ 2:1-9

2. サムエル第一 16:6-7

詩篇 78:68 しかし、ユダの部族、つまり彼が愛したシオンの山を選びました。

神はユダ族と特に愛したシオン山を選びました。

1. 神の無条件の愛: 詩篇 78:68 の探求

2. ユダの呼びかけ: 詩篇 78:68 における神の選びの研究

1. 申命記 7:6-8 「あなたは、あなたの神、主にとって聖なる民です。あなたの神、主は、地上のすべての民の中から、あなたの宝の民としてあなたを選ばれました。」主があなたに愛を注いで選ばれたのは、あなたがすべての民の中で最も少ないからではなく、主があなたを愛し、その誓いを守っておられるからである。彼はあなたたちの先祖たちに誓った、主が力強い御手であなたたちを導き出し、奴隷の家から、エジプト王パロの手から救い出してくださった。

2. 詩篇 33:12 - 主を神とする国民、主が相続地として選ばれた民は幸いです。

詩篇 78:69 そして彼は、自分が永遠に築いた大地のように、高い宮殿のように、自分の聖所を建てた。

神は地上に建てられた宮殿のように、永遠に続く聖所を定められました。

1: 神の永遠の業は永続的で安全です。

2: 私たちに対する神の忠実さは、神が私たちのために聖なる聖所を設けてくださったことに表れています。

1: ヘブライ 13:8 - イエス・キリストは、昨日も今日も永遠に同じです。

2: 詩篇 119:89 - 主よ、永遠に、あなたの御言葉は天に堅く定められています。

詩篇 78:70 彼はダビデを自分のしもべとしても選び、羊の囲いから連れ出した。

神はダビデをご自分のしもべとして選びました。

1. 神の選択 - 神がどのように選択するか、そしてそれが私たちにとって何を意味するか

2. 羊飼いの心 - リーダーの心を見つめる

1. サムエル第一 16:7 - しかし、主はサムエルに言われた、「わたしが彼を拒絶したのだから、彼の容姿や背の高さを気にするな」。主は人々が見ているものを見ません。人は外見を見ますが、主は心を見ます。

2. イザヤ書 43:10 - あなたがたは私の証人であり、私が選んだ私のしもべであると主は宣言します。それは、あなたが私を知り、信じ、私が彼であることを理解するためです。私より前に神は誕生しなかったし、私の後にも神は存在しないだろう。

詩篇 78:71 彼は、子羊に従う雄羊を連れて、自分の民ヤコブとイスラエルの相続地を養うために連れて行きました。

神はイスラエル人を、自分たちの民を養い、世話できる場所に導きました。

1. 神は、私たちの人生が豊かさと愛で満たされるように、必要なときに常に私たちを導いてくださいます。

2. 主は私たちの旅を支えるための完璧な栄養と保護を与えてくださいます。

1. 詩篇 78:71

2. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

詩篇 78:72 そこでイエスは、心の誠実に従って彼らに食事を与えた。そして彼の手さばきによって彼らを導いた。

神はご自分の民に物を与え、知恵と忠実さをもって彼らを守りました。

1. 私たちの生活における神の忠実さ

2. 私たちの生活における誠実の力

1. 詩篇 78:72

2. 箴言 3:3-4 「慈悲と真実をあなたを見捨てるな。それらをあなたの首に縛りなさい。あなたの心の表に書きなさい。そうすればあなたは神と人の目に恵みと良き理解を得るであろう。」

詩篇 79 篇は、エルサレムの破壊と神の神殿の冒涜に対する深い悲しみと苦悩を表現した嘆きの詩篇です。詩編作者は神の憐れみ、正義、回復を嘆願し、神の民のために介入してくださるよう神に求めています。

第 1 段落: 詩編作者は、外国の侵略者によってエルサレムに与えられた荒廃について説明することから始めます。彼らは神殿の破壊と神の聖都の汚れに対する悲しみを表明しています（詩篇 79:1-4）。

第 2 段落: 詩編作者は神の介入を訴え、神の民を攻撃した国々に怒りを注ぎ出すよう神に求めます。彼らは自分の罪を認め、赦しの必要性を認めて、憐れみと救いを懇願します（詩篇 79:5-9）。

第 3 段落: 詩編作者は、敵からのさらなる非難を防ぐために、迅速に行動するよう神に懇願しています。彼らは神に救いを求めて叫びます。そうすれば、すべての国民の間で神の名に感謝し、賛美することができます（詩篇 79:10-13）。

要約すれば、

詩篇 79篇 プレゼント

惨状に対する嘆き、

そして神の介入を求める嘆願、

神の慈悲を求めている間に表れる悲しみを強調します。

悲しみを表現しながら惨状を描写することで達成される嘆きを強調し、

そして、罪を認めながら神の介入を訴えることによって達成される請願を強調します。

回復を切望しながら神の正義を救出の源として認識することに関して示された神学的考察について言及。

詩篇 79:1 神よ、異教徒はあなたの相続地に入ります。あなたの聖なる神殿を彼らは汚しました。彼らはエルサレムを山の上に置いた。

異教徒がやって来て神の聖なる神殿を汚し、エルサレムは廃墟となった。

1. 神の民は逆境の時にしっかりと立たなければなりません

2. 神の愛は最後に必ず勝つ

1. ローマ人への手紙 8:28、「そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神がすべてのことにおいて益となるように働いてくださることを知っています。」

2. イザヤ書 40:31、「しかし、主に信頼する者は新たな力を得る。彼らは鷲のように翼を広げて飛び立つ。彼らは走っても疲れることはない。彼らは歩いても気を失うことはない。」

詩篇 79:2 あなたの僕たちの死体は天の鳥の肉となり、あなたの聖徒たちの肉は地の獣に与えられたのです。

神の忠実な僕たちの肉体は冒涜され、名誉を傷つけられてきました。

1: 私たちは神の忠実な僕たちの記憶を尊重しなければなりません。

2: 私たちは忠実さの代償を忘れず、それを当然のことと考えてはなりません。

1: ヘブライ 11:35-36 - 女性たちは死者を生き返らせました。また、救出を受け入れず拷問を受けた人もいます。彼らがより良い復活を得ることができるように。

2: 2 コリント 4:17-18 - 私たちの軽い苦しみは、それはほんの一瞬ですが、はるかに大きな永遠の栄光の重みを私たちにもたらします。

詩篇 79:3 彼らはエルサレムの周りに水のようにその血を流した。そして彼らを埋葬する者は誰もいなかった。

エルサレムの人々は殺され、遺体は埋葬されずに放置されました。

1.「正義への呼びかけ：エルサレムの陥落者を追悼」

2.「苦しみの中における神の憐れみ」

1. イザヤ書 58:6-7 - 「これが私の選んだ断食ではないでしょうか。悪の束縛を解き、くびきの紐を解き、抑圧されている人々を解放し、すべてのくびきを打ち破ることではないでしょうか。飢えた人たちにパンを分け与え、ホームレスの貧しい人たちを家に連れてくること、裸の人を見たら、自分の肉体から身を隠さず、その人を覆うことですか？」

2. エゼキエル 16:49-50 - 「見よ、これはあなたの妹ソドムの罪でした。彼女とその娘たちは高慢で、食べ物があり、豊かな余裕を持っていましたが、貧しい人々や貧しい人々を助けませんでした。彼らは傲慢で、そうしたのです」 「それは私の目の前に忌まわしいものでした。それで私はそれを見たときにそれらを取り除きました。」

詩篇 79:4 私たちは隣人のそしり、周囲にいる人々の軽蔑と嘲笑となっています。

私たちは隣人から嘲笑され、周囲の人からも嘲笑されてきました。

１：他人の意見に引きずられてはいけない。その代わりに、私たちは勇気を出して神に忠実であり、神は私たちが直面するどんな困難も乗り越えてくださると信じなければなりません。

2: 私たちは隣人の私たちについての意見を真実として受け取ってはならず、むしろ恵みと愛に満ちた私たちについての神の意見に目を向けなければなりません。

1: イザヤ書 40:31- しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2: ピリピ 4:13 - 私を強めてくださるキリストを通して、私は何でもできるのです。

詩篇 79:5 主よ、いつまでですか？あなたは永遠に怒っているつもりですか？あなたの嫉妬は火のように燃え上がるでしょうか？

詩篇 79:5 のこの一節は、助けが必要で神の憐れみを求めている人々の絶望を反映しています。

1.「主の憐れみ：それをどのように受け取り、どのように捧げるか」

2. 「全能の神：私たちの苦しみに直面した忍耐と辛抱強さ」

1. マタイ 5:7、「憐れみ深い人たちは幸いです。彼らは憐れみを受けるからです。」

2. ヤコブ 5:11、「見よ、私たちは耐え忍ぶ人々を幸せだと思う。あなたがたはヨブの忍耐について聞いており、主の最後を見ている。主が非常に憐れみ深く、優しい憐れみを持っておられることを。」

詩篇 79:6 あなたの怒りを、あなたを知らない異教徒と、あなたの名を呼ばなかった諸王国に注ぎなさい。

神は信者たちに、神を知らない者、あるいは神の名を呼ばない者たちに神の怒りを注ぐよう呼びかけています。

1. 神の怒り: いつ発動すべきかを見極める方法を学ぶ

2. 神の怒りを行動に移すという呼びかけ

1. ローマ人への手紙 12:19-20 「愛する人たち、決して自分で復讐してはなりません。神の怒りに任せてください。『復讐はわたしにある、わたしが報復する、と主は言われる』と書いてあるからです。」それどころか、『敵がお腹が空いているなら食べさせなさい、喉が渇いているなら何か飲み物を与えなさい、そうすることによって彼の頭に燃える石炭を積むことになるからです。』

2. ガラテヤ人への手紙 6:7-8 「だまされないでください。神は嘲られることはありません。人が何を蒔くとしても、それを刈り取るのです。自分の肉に種を蒔く人は、その肉から腐敗を刈り取るからです。御霊に種を蒔けば、御霊から永遠の命を刈り取るでしょう。」

詩篇 79:7 彼らはヤコブを食い荒らし、彼の住まいを荒らしてしまったからである。

人々はヤコブの家を破壊し、彼の持ち物をすべて食い荒らしました。

1. 私たちの家と財産には神の保護が必要です。

2. 私たちの安全と安全のためには、神への依存が不可欠です。

1. 詩篇 91:9-10 - 「あなたはわたしの避け所である主をいと高き方に定められたので、災いがあなたに降りかかることはなく、あなたの住まいに疫病が近づくこともありません。」

2. 申命記 6:10-12 - 「そして、あなたの神、主があなたを、あなたの先祖たち、アブラハム、イサク、ヤコブに誓った地に連れて行かれるとき、あなたは、あなたが造った大きくて美しい都市を与えるであろう。」建ててはいけません、あなたが埋めなかったすべての良いものでいっぱいの家、あなたが掘らなかった掘られた井戸、あなたが食べて満腹したのにあなたが植えなかったブドウ畑やオリーブの木。」

詩篇 79:8 おお、私たちに対するかつての咎を思い出さないでください。あなたの優しい憐れみが私たちを速やかに阻止してくださいますように。私たちは非常に低い立場に置かれているからです。

詩篇の作者は、彼らが非常に苦しんでいるので、彼らの悲しみを覚えて、すぐに憐れみを示してくださいと神に懇願しています。

1. 神の憐れみ: 私たちの救いの希望

2. 祈りの力: 神に憐れみを求める

1. 哀歌 3:22-23 - 「私たちが滅ぼされないのは、主の憐れみによるものです。主の憐れみは絶えないからです。彼らは朝ごとに新しくなります。あなたの忠実さは偉大です。」

2. ローマ人への手紙 8:26-27 - 「同様に、御霊も私たちの弱さを助けてくださいます。なぜなら、私たちは何を祈るべきかわからないからです。しかし、御霊ご自身が、言葉にならないうめきをもって私たちのためにとりなしをしてくれます。そして、探し求める人は、御霊は神の御心に従って聖徒のためにとりなしをしてくださるので、心は御霊の思いを知っています。」

詩篇 79:9 私たちの救いの神よ、あなたの御名の栄光のために、私たちを助けてください。そして、あなたの御名のために、私たちを救い出し、私たちの罪を清めてください。

私たちを罪から救い出し、神の御名を讃えてください。

1: 私たちの救いを守り、罪から清められる力を神に求めましょう。

2: 私たちの罪から解放され、神の御名を讃えるために、神の恵みと憐れみを求めましょう。

1: ローマ 6:23 - 罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

2: イザヤ書 59:2 - しかし、あなたの咎があなたをあなたの神から引き離しました。そしてあなたの罪は神の顔をあなたから隠し、

詩篇 79:10 それゆえ、異教徒はなぜ「彼らの神はどこにいるのか」と言うのでしょうか。あなたのしもべたちの流された血の復讐によって、私たちの目の前で異教徒の間で彼が知られるようにしてください。

詩編作者は、なぜ異教徒が神を認めないのか疑問に思い、神の僕たちの血の復讐の結果として、異教徒の間で神を知らせるよう呼びかけます。

1. 主の僕たちの血の復讐

2. 異教徒の間で神を認める

1. 黙示録 6:10 - 「そして彼らは大声で叫んで言った、『主よ、聖にして真実なる方よ、いつまであなたは地上に住む者たちを裁いて、私たちの血の復讐をしないのですか』。」

2. イザヤ書 59:17 - 「彼は義を胸当てとして身に着け、救いのかぶとを頭にかぶり、服として復讐の衣を着て、服のように熱意を着ていたからである。」

詩篇 79:11 囚人のため息があなたの前に来ますように。あなたの力の偉大さに応じて、死ぬように定められた者たちを生かしてください。

神は囚人たちを憐れみ、死刑を宣告された人々を生かしてくださるよう求められています。

1. 神の憐れみと力: 苦しみを忘れないようにという呼びかけ

2. 神の偉大さ: 絶望の時代における私たちの希望

1. イザヤ書 40:28-31 - 知らないのですか？聞いたことはありませんか？主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は疲れたり疲れたりすることはなく、彼の理解力は誰も理解できません。神は疲れた者に力を与え、弱い者に力を与えます。若者でさえ疲れて疲れ果て、若者はつまずいて転んでしまいます。しかし、主に望みを持つ者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を広げて飛び立ちます。彼らは走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。

2. ローマ 8:18-25 - 私たちの現在の苦しみは、将来私たちの内に現れる栄光に比べれば価値がないと思います。というのは、被造物は神の子たちが現れるのを熱心に期待して待っているからです。なぜなら、被造物は自らの選択によってではなく、被造物自体が腐敗への束縛から解放され、自由と栄光が世界の子供たちにもたらされることを望んで、それを服従させた者の意志によって挫折にさらされたからである。神。私たちは、被造物全体が、今に至るまで、出産の苦しみのようにうめき声を上げてきたことを知っています。それだけではなく、御霊の初穂を持つ私たち自身も、子としての養子となること、つまり体の救いを心待ちにしながら、心の中でうめき声を上げています。この希望によって私たちは救われたからです。しかし、目に見える希望はまったく希望ではありません。すでに持っているものに誰が期待するでしょうか？しかし、まだ持っていないものを望むなら、私たちはそれを辛抱強く待ちます。

詩篇 79:12 そして、主よ、彼らがあなたを非難したのと同じように、私たちの隣人にその非難を七倍にして懐に入れてください。

神は私たちに、隣人が私たちに示してくれた優しさを7倍にして、隣人に平和と正義をもたらすようにと呼びかけています。

1. 隣人に平和と正義をもたらすという神の呼びかけ

2. 人間関係を修復する優しさの力

1. ローマ 12:17-18 - だれにも悪に悪を返さず、すべての人の目に名誉あることを行うよう考えてください。可能であれば、それがあなた次第である限り、すべての人たちと平和に暮らしてください。

2. マタイ 5:44-45 - しかし、私はあなたたちに言います、あなたたちが天におられるあなたの父の子となるように、敵を愛し、あなたたちを迫害する人々のために祈りなさい。神は悪人にも善人にも太陽を昇らせ、正しい人にも不正な人にも雨を降らせるからです。

詩篇 79:13 ですから、私たちあなたの民とあなたの牧場の羊は、とこしえにあなたに感謝し、世々にあなたの賛美を示します。

私たちは永遠に主に感謝し、あらゆる世代に主の賛美を示します。

1: 私たちは常に神に感謝しなければなりません。神は私たちの救いと希望の源だからです。

2: 私たちは常に神を賛美しなければなりません。神は私たちの喜びと力の源だからです。

1: ローマ人への手紙 8:38-39 - 死も生も、天使も支配者も、現在のものも将来も、力も、高さも深さも、その他すべての被造物においては、決して不可能であると私は確信しています。それは、私たちの主キリスト・イエスにおける神の愛から私たちを引き離すためです。

2: コロサイ 3:15-17 - そして、キリストの平和があなたがたの心の中に支配されるようにしてください。あなたがたはまさに、一つの体としてその平和に召されたのです。そして感謝しましょう。キリストの言葉があなたの内に豊かに宿り、知恵を尽くして互いに教え、戒め合い、心の中で神に感謝しながら詩篇、賛美歌、霊的な歌を歌いましょう。そして、言葉においても行いにおいても、すべてを主イエスの名において行い、主を通して父なる神に感謝しなさい。

詩篇 80 篇は、神の民を回復し復活させるよう神に呼びかける嘆きと嘆願の詩篇です。それは神の好意と介入を切望し、イスラエルの羊飼いとしての神を訴えていることを表しています。

第 1 段落: 詩編作者は、イスラエルの羊飼いとしての神に呼びかけ、耳を傾け、神の光を輝かせるよう神に呼びかけることから始めます。彼らは国民の苦悩と悲しみを表現し、神の配慮と回復を求めています（詩篇 80:1-3）。

第 2 段落: 詩編作者はイスラエルの歴史を振り返り、神がどのようにして彼らをエジプトから導き出し、約束の地に植えたかを思い出します。彼らは、神の配慮にもかかわらず、敵からの荒廃に直面したことを嘆いています（詩篇 80:4-7）。

第 3 段落: 詩編作者は神の民を回復するよう神に懇願します。彼らは神に、もう一度自分たちの方に顔を向けてくださるよう願い、リバイバルと救いへの願いを表明しています（詩篇80:8-14）。

第 4 段落：詩編作者は、神への信頼を確認して結論を述べています。彼らは、神の名を呼び救われるように、もう一度自分たちを強めてくださるよう神に求めます。彼らは神の憐れみと回復に対する希望を表現しています（詩篇 80:15-19）。

要約すれば、

詩篇80篇のプレゼント

苦痛に対する嘆き、

そして神の回復を求める嘆願、

神の配慮を認識しながら、神の注意を求める訴えを強調します。

神の光を訴えながら神の羊飼いに呼びかけることによって達成される祈願を強調し、

そして歴史を振り返りながら復興への願いを表明することで達成された請願を強調した。

神の慈悲への信頼を確認しながら、救いの源として神の力を認識することに関して示された神学的考察について言及。

詩篇 80:1 イスラエルの羊飼いよ、耳を傾けてください。羊の群れのようにヨセフを導くあなた。ケルビムの間に住む汝よ、輝き出せよ。

この詩編は、苦しむ人々の叫びを聞き、助けに来てくださるよう神への祈りです。

1. 神は私たちの叫びを聞き、恵みをもって答えてくださいます

2. 神は私たちの守護者であり導き手です

1. イザヤ書 40:11 彼は羊飼いのように自分の群れを世話します。彼は子羊を腕に集めます。彼は彼らを胸に抱き、子供たちと一緒にいる人たちを優しく導きます。

2. エレミヤ 31:10 諸国民よ、主の言葉を聞け、遠くの島々にそれを宣言し、こう言え、「イスラエルを散らした者は、羊飼いがその羊の群れをするように、彼を集め、守ってくださるだろう。」

詩篇 80:2 エフライム、ベニヤミン、マナセの前に、あなたの力を奮い立たせて、来て私たちを救ってください。

詩編作者は神に、力を奮い起こしてエフライム、ベニヤミン、マナセの前に来て彼らを救うように求めています。

1. 神の力: 行動への呼びかけ

2. 神の救いのために力を奮い起こす

1. ヨシュア記 23:10 - あなたのうち一人が千人を追うであろう。あなたの神、主があなたに約束されたとおり、あなたのために戦ってくださるのはこの方である。

2. ローマ 8:37 - いや、これらすべてのことにおいて、私たちを愛してくださった神によって、私たちは勝利者以上の存在です。

詩篇 80:3 神よ、私たちを立て直してください、あなたの顔を輝かせてください。そして私たちは救われるでしょう。

詩編作者は神に彼らに立ち返り、救いをもたらすよう求めています。

1.「悔い改めの力：神の憐れみによる救いを求める」

2.「神との関係を回復する：必要なときに神に頼る」

1. 詩篇 80:3

2. ルカ 15:11-32: 放蕩息子のたとえ

詩篇 80:4 万軍の神、主よ、あなたはいつまであなたの民の祈りに対して怒っておられるのですか。

神の民は、神がいつまで彼らに対して怒るのかを尋ねています。

1: 神は慈悲深い - 詩篇 103:8-14

2: 神からの許し - 詩篇 86:5

1: イザヤ書 55:6-7 - 主が見つかるうちに主を求め、近くにおられるうちに呼び求めなさい。

2: 哀歌 3:22-23 - 主の変わらぬ愛は決して絶えることがありません。彼の慈悲は決して終わることがありません。

詩篇 80:5 あなたは涙のパンで彼らを養ってくださいます。そして彼らに大量の涙を飲ませます。

神はご自分の民を深く気遣い、たとえそれが涙や悲しみを意味するとしても、彼らの必要を満たしてくださいます。

1: 神の涙を通して強さが見つかる

2: 主の涙による慰め

1: イザヤ書 30:19-20 - 人々はシオンとエルサレムに住むでしょう。あなたはもう泣かないでください。神はあなたの叫びの声を聞いてあなたに非常に慈悲深いでしょう。彼がそれを聞くとき、彼はあなたに答えるでしょう。そして、主があなたに逆境のパンと苦難の水を与えられるとしても、あなたの教師はもはや隅に追いやられることなく、あなたの目はあなたの教師を見るでしょう。

2: ヤコブ 1:2-4 - 兄弟たちよ、あなたがさまざまな誘惑に陥るとき、それはすべて喜びであると考えてください。このことを知っていれば、信仰を試すには忍耐が必要です。しかし、忍耐に彼女の完璧な仕事をさせてください。そうすれば、あなたがたは何も望まず、完璧で完全なものになることができます。

詩篇 80:6 あなたは私たちを隣人との争いの種にされ、私たちの敵は仲間内で笑います。

隣人同士で争いを起こしてはなりません。それは敵からの嘲笑を招くだけです。

1: 私たちはコミュニティ内で平和を築くよう努めるべきです。

2: 争いを起こして隣人に不名誉を与えないようにしましょう。

1: 箴言 15:18 短気な人は争いを引き起こすが、忍耐強い人は争いを静める。

2: ピリピ人への手紙 2:2-4 同じ思いを持ち、同じ愛を持ち、完全に一致して思いを一つにすることによって、私の喜びは完全になります。利己的な野心やうぬぼれから何もせず、謙虚に自分よりも他の人を大切にしましょう。皆さんも自分自身の利益だけでなく、他の人の利益にも目を向けましょう。

詩篇 80:7 万軍の神よ、私たちを再び立ち返らせ、あなたの顔を輝かせてください。そして私たちは救われるでしょう。

詩編作者は、彼らが救われるように、御顔を彼らの方に向け、憐れみを与えてくださるよう神に懇願しています。

1. 神の恵み: 神の憐れみの力に頼る

2. 祈りの力: 困難な時に神の憐れみを求める

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. ローマ 8:26-27 - 同様に、御霊も私たちの弱さを助けてくださいます。なぜなら、私たちは何を祈るべきかわからないからです。しかし、御霊ご自身が、言葉にならないうめきをもって私たちのためにとりなしをしてくれます。そして、心を探求する者は、御霊の思いが何であるかを知っています。なぜなら、御霊は神の御心に従って聖徒のためにとりなしをしてくださるからです。

詩篇 80:8 あなたはぶどうの木をエジプトから持ち出し、異教徒を追い出し、それを植えました。

主はイスラエルをエジプトから導き出し、異邦人を追い出して異国の地に移住させました。

1. 主の忠実な保護と備え

2. 主の民に対する主権

1. イザヤ書 43:14-21 - 主の救いと民の保護

2. 申命記 32:9-12 - 主の民に対する忠実さ

詩篇 80:9 あなたはその前に余地を設け、それを深く根を張らせ、それは地に満ちました。

詩編作者は、成長と繁栄をもたらす主の力を認めて、神の民の成功を称賛しています。

1. 神は私たちの成長と豊かさの源です

2. 主の忠実さは成功の実をもたらす

1. イザヤ書 61:3 - イスラエルで悲しむすべての人に、神は灰の代わりに美しい冠を、嘆きの代わりに喜びの祝福を、絶望の代わりにお祝いの賛美を与えます。彼らの義においては、彼らは主がご自身の栄光のために植えられた大きな樫の木のようになるでしょう。

2. 詩篇 1:3 - 彼は、水の流れのほとりに植えられ、季節に応じて実を結び、葉が枯れない木のようなものです。彼が何をしても成功する。

詩篇 80:10 丘はその影で覆われ、その大枝は立派な杉のようでした。

詩編作者は、大きな影を落とし、その枝が杉のようになっている木の美しい絵を描いています。

1. 小さな行動の力: 私たちの行動がどのように大きな影響を与えることができるか

2. コミュニティの強み: 協力することで世界をどのように変えることができるか

1. エペソ人への手紙 4:16 このキリストによって、体全体がぴったりと結合し、各部分の効果的な働きに応じて各関節が供給するものによって圧縮され、愛において自らを啓発するまで体を増大させます。

2. マタイ 5:13-14 あなたがたは地の塩です。しかし、その塩が風味を失ったとしたら、どうやって塩漬けにするのでしょうか。それ以降は、追い出され、人々の足で踏まれる以外に何の役にも立たない。あなたがたは世界の光です。丘の上にある都市を隠すことはできません。

詩篇 80:11 彼女は大枝を海に、枝を川に送り出した。

この聖句は、自然の限界を超えて人類の心に届く神の言葉の力について語っています。

1. 神の言葉の止められない力

2. 私たちの自然な境界を超えて到達する

1. イザヤ書 55:11 - 「わたしの口から出たわたしの言葉はこうなるであろう。それはわたしにむなしく返されることはなく、わたしの望むことを成し遂げ、わたしが送った事柄において繁栄するであろう。」 」

2. マタイ 28:19-20 - 「それゆえ、あなたがたは行って、すべての国民を教え、父と子と聖霊の名によってバプテスマを授け、わたしがあなたがたに命じたことをすべて守るように教えなさい」 「そして、見よ、私はいつもあなたとともにいます、たとえ世の終わりまでです。アーメン。」

詩篇 80:12 なぜあなたは彼女の生け垣を打ち壊し、道を通るすべての者が彼女を摘み取るようにしたのですか。

詩編作者は、神が民を守っていた生け垣を打ち壊し、そこを通りかかり、そこを利用する者たちに対して民を無防備にしてしまったと嘆いています。

1. 神の加護: 安全のために主に頼る方法

2. 神の忠実さ: 神の保護がいかに永遠であるか

1. 詩篇 91:4-5 - 主は羽であなたを覆い、その翼の下であなたは信頼するでしょう。彼の真実はあなたの盾であり、締めつけ者となるでしょう。あなたは夜の恐怖を恐れてはなりません。昼に飛んでくる矢も同様です。

2. イザヤ書 30:15 - イスラエルの聖者、主なる神はこう言われる。戻って休むとき、あなたがたは救われるでしょう。静けさと自信があなたの強さになるでしょう。そしてあなたがたはそうしません。

詩篇 80:13 森から出てきた猪はそれを浪費し、野の獣はそれを食い荒らす。

詩編作者は、森が野生動物によって破壊されつつあることを嘆いています。

1. 神の言葉を無視することの危険性

2. 不服従の結果

1. マタイ 7:24-27 - したがって、私のこれらの言葉を聞いてそれを実行する人は皆、岩の上に家を建てた賢者のようなものです。雨が降り、川が増水し、風が吹いてその家を打ちつけました。しかし、岩の上に基礎があったので倒れませんでした。しかし、私のこれらの言葉を聞いて実行しない人は皆、砂の上に家を建てた愚かな人のようなものです。雨が降り、川が増水し、風が吹いてその家に当たり、大きな音を立てて倒れました。

2. エレミヤ 5:21-25 - これを聞いてください、目はあっても見えず、耳があっても聞こえない、愚かで分別のない人々よ、私を恐れるべきではありませんか。主は宣言される。私の前で震えるべきではありませんか？私は砂を海の境界線、つまり越えることのできない永遠の障壁にしました。波はうねるかもしれないが、打ち勝つことはできない。彼らは咆哮をあげるかもしれないが、それを越えることはできない。しかし、これらの人々は頑固で反抗的な心を持っています。彼らは脇を向いて立ち去ってしまいました。彼らは、「私たちの神、主を畏れましょう。主は季節に秋と春の雨を降らせ、定期的な収穫を私たちに保証してくださいます。」とは言いません。

詩篇 80:14 万軍の神よ、立ち帰ってください、天から見下ろして、見よ、このぶどうの木を訪ねてください。

回復には神の憐れみと許しが不可欠です。

1: 回復のつる: 神の憐れみと許しを見つける

2: 必要なときに神に立ち向かう: 悔い改めへの呼びかけ

1: 哀歌 3:22-23 主の偉大な愛のおかげで、私たちは滅びることはありません。主の憐れみは決して絶えることがありません。それらは毎朝新しくなります。あなたの忠実さは素晴らしいです。

2: イザヤ書 55:7 悪しき者はその道を捨て、不義な者はその考えを捨てなさい。彼らを主に立ち返らせなさい。そうすれば主は彼らを、そして私たちの神を憐れんでくださいます。神は惜しみなく赦してくださるからです。

詩篇 80:15 あなたの右の手で植えられたぶどう畑と、あなたが自分のために強くした枝。

詩編作者は、ぶどう園を植え、それを強くしたのは神であることを思い出させます。

1. 神の愛の強さ

2. 神の力に頼る

1. ヨハネ 15:5 - わたしはぶどうの木です。あなたは枝です。あなたがわたしの中に留まり、わたしもあなたの中に留まるなら、あなたは多くの実を結ぶでしょう。私を離れては何もできません。

2. イザヤ書 5:1-7 - 私の愛する人のために、彼のブドウ畑に関するラブソングを歌わせてください。私の愛する人は、非常に肥沃な丘の上にブドウ畑を持っていました。彼はそこを掘って石を取り除き、厳選したブドウの木を植えました。彼はその真ん中に望楼を建て、その中にワインの大桶をくり抜いた。そこでブドウが実る場所を探しましたが、実ったのは山ブドウでした。

詩篇 80:16 それは火で焼かれ、切り倒されます。彼らはあなたの顔の叱責で滅びます。

主の叱責は破壊と死をもたらす可能性があります。

1: 主の叱責の力

2: 主の叱責の恐怖

1: イザヤ書 5:24-25 - したがって、火が刈り株を焼き尽くし、炎がもみがらを焼き尽くすように、その根は腐ったようになり、その花は塵のように舞い上がります。それは彼らが万軍の主の律法を拒否し、イスラエルの聖者の言葉を軽蔑したからである。

2: ヘブライ 12:29 - 私たちの神は焼き尽くす火だからです。

詩篇 80:17 あなたの手をあなたの右の人、あなたが自分のために強くしてくださった人の子の上に置いてください。

神の手は、神を信頼する者にとって力と保護の源です。

1. 主の手: 力と守りの源

2. 主の力と導きに頼る

1. 詩篇 37:39 - しかし、義人の救いは主から与えられます。彼は困難なときの彼らの力になります。

2. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。私はあなたを強めます、はい、私はあなたを助けます、私の義の右手であなたを支えます。

詩篇 80:18 ですから、私たちはあなたから離れません。私たちを元気づけてください、そして私たちはあなたの御名を呼びます。

詩編作者は、彼らが神の名を呼べるように彼らを復活させてくださいと神に懇願します。

1. 神の御名の力：神の力と備えに頼る

2. 神の変わらぬ愛による復活

1. イザヤ書 40:28-31 - あなたは知らなかったのですか？聞いたことはありませんか？主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は気を失ったり、疲れたりすることはありません。彼の理解は探ることができない。彼は気弱な者に力を与え、力のない者に力を与えます。若者でさえ気を失い、疲れ果て、若者は疲れ果てて倒れるでしょう。しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のような翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。彼らは歩いて気を失うことはない。

2. 詩篇 145:18-19 - 主はご自分を呼び求めるすべての人、真実に主を呼び求めるすべての人の近くにおられます。彼は彼を恐れる人々の欲望を満たします。彼はまた彼らの叫びを聞き、彼らを救います。

詩篇 80:19 万軍の神、主よ、私たちを立ち返らせてください、あなたの御顔を輝かせてください。そして私たちは救われるでしょう。

詩編作者は神に憐れみを示し、救いを送ってくださるよう懇願します。

1. 困難なときの神の恵みと憐れみ

2. 神の神聖な臨在による救い

1. イザヤ書 44:22 - 「わたしはあなたの罪を雲のように、あなたの罪を霧のように消し去った。わたしに帰れ、わたしはあなたを贖ったからである。」

2. ローマ人への手紙 10:13 - 「主の御名を呼び求める者は救われるからです。」

詩篇 81 篇は、イスラエルの民に神を礼拝し従うよう呼びかける、勧めと祝賀の詩篇です。神の声に耳を傾け、神の救いを思い出し、従順を通して神の祝福を経験することの重要性を強調しています。

第 1 段落: 詩編作者は、人々に神を賛美して歌い、音楽を奏でるよう勧めることから始まります。彼らは、定められた祭りの際に楽しいお祝いをするよう呼びかけ、礼拝の象徴としてラッパを吹くという戒めを強調しています（詩篇 81:1-3）。

第 2 段落: 詩編作者は、イスラエルをエジプトから救い出された神の忠実さを振り返ります。彼らは人々に、神が彼らの叫びを聞いて束縛から救い出したことを思い出させます。彼らは、メリバで神がどのように彼らを試み、そこで彼らが神に反逆したかを強調しています（詩篇 81:4-7）。

第 3 段落: 詩編作者は、神の従順への願いを強調しています。彼らは、神がどのようにして強大な力でイスラエルをエジプトから導き出したかを語りながら、彼らが神の戒めに耳を傾けず従わなかったことを嘆いています。彼らは、従順が祝福と豊かさをもたらすことを強調しています（詩篇 81:8-16）。

要約すれば、

詩篇 81篇 プレゼント

礼拝への勧め、

そして神の救いを思い出させ、

神の忠実さを認識しながら、楽しいお祝いを重視することを強調します。

定められた祝祭を強調しながら、歌ったり音楽を演奏したりするよう促して達成される祈祷を強調し、

そして神の試練を強調しながら、救出を振り返ることで達成されたナレーションを強調しています。

不従順を嘆きながらも、神の従順への願望を祝福の源として認識することに関して示された神学的考察に言及する

詩篇 81:1 われらの力の神に向かって大声で歌え、ヤコブの神に向かって喜びの声を上げよ。

力と喜びの源である神に賛美を歌いましょう！

1: 神は私たちの力であり、人生の喜びです。

2: 一緒に神を賛美し、私たちの人生における神の臨在を祝いましょう。

1: ピリピ 4:4-7 - いつも主にあって喜びなさい。もう一度言います、喜びなさい！あなたの優しさがすべての男性に伝わりますように。主はすぐそばにおられます。何も思い煩うことはありませんが、何事においても、感謝を込めて祈りと願いによって、あなたの願いを神に知らせてください。そうすれば、あらゆる理解を超えた神の平和が、キリスト・イエスを通してあなたの心と思いを守るでしょう。

2: 詩篇 100:1-2 - すべての地よ、主に向かって喜びの声をあげなさい。喜んで主に仕えなさい。歌いながら神の御前に出なさい。

詩篇 81:2 詩篇を取り、ティンバー、詩篇の心地よいハープをここに持って来なさい。

詩篇作者は人々に、ティンバール、ハープ、詩篇などの楽器を使用して詩篇を歌うことを勧めています。

1. 礼拝の一形態としての音楽: 賛美における楽器の使用を探る

2. 楽しいノイズ: 音楽は神とのつながりをどのように強化できるか

1. エペソ人への手紙 5:19、「詩篇、賛美歌、霊的な歌によって互いに語り合い、心の中で主に向かって歌い、メロディーを奏でなさい。」

2. コロサイ 3:16、「キリストの言葉があらゆる知恵のうちに豊かにあなたがたのうちに宿り、詩篇、賛美歌、霊的な歌によって互いに教え、戒め合い、心の中で恵みをもって主に向かって歌いなさい。」

詩篇 81:3 私たちの厳粛な祝日、定められた時に、新月にラッパを吹き鳴らしましょう。

詩編作者は人々に、新月、定められた時刻、厳粛な祝日にラッパを吹くよう呼びかけています。

1. 約束の時間を守ることの重要性

2. 神の祝日を楽しい音で守る

1. レビ記 23:2-4 - イスラエルの子らに言いなさい。「あなたがたが聖なる集会であると宣言する主の祝日について、これはわたしの祝日である。」

2. ヘブライ 12:28-29 - したがって、私たちは動かされることのない王国を受け取っているので、敬意と敬虔な畏れを持って受け入れられるように神に仕えることができるように恵みを持ちましょう。私たちの神は焼き尽くす火だからです。

詩篇 81:4 これはイスラエルのための法令であり、ヤコブの神の律法であった。

この詩編はヤコブの時代に神がイスラエルに与えた律法を説明しています。

1. 神の定めに従うことの重要性

2. 従順は祝福と好意をもたらす

1. 申命記 8:6 したがって、あなたの神、主の道を歩み、主を畏れ、その戒めを守りなさい。

2. イザヤ書 1:19 もしあなたが喜んで従順であれば、その地の良いものを食べるでしょう。

詩篇 81:5 彼はエジプトの地を旅したとき、証しのためにヨセフにこのように定めました。そこで私は理解できない言語を聞きました。

神はヨセフがエジプトで過ごした期間中の彼の力と保護の証しとしてヨセフを任命されました。

1. たとえ私たちが不慣れで困難な場所にいるときでも、神の忠実さは常に私たちとともにあります。

2. ジョセフの物語は、困難な時期に忠実に耐え、主の守りを信頼し続ける方法を示しています。

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. ピリピ人への手紙 4:6-7 「何事についても心配してはなりません。すべてにおいて、感謝の祈りと願いによって、あなたの願いを神に知らせてください。そうすれば、すべての理解を超えた神の平和があなたがたの心を守るでしょう。」そしてあなたの心はキリスト・イエスのうちにあります。

詩篇 81:6 私は彼の肩の重荷を取り除き、彼の手は鍋から解放されました。

神は民の重荷を取り除き、彼らの手を重労働から解放しました。

1. 神の愛は私たちを抑圧から解放します

2. 神の救いを思い出すための呼びかけ

1. 出エジプト記 13:3-4 「そしてモーセは民に言った、『あなたがたがエジプトから、奴隷の家から出てきた今日の日を思い出してください。主は手の力によって、あなたをこの場所から導き出されたのです。発酵させたパンを食べてはならない。

4. ガラテヤ 5:1 - 「ですから、キリストが私たちを自由にしてくださった自由の中にしっかりと立ち、再び奴隷のくびきに絡めとられてはいけません。」

詩篇 81:7 あなたは困っていると呼んだので、私はあなたを救い出しました。私は雷の秘密の場所であなたに答えました：私はメリバの水であなたを証明しました。セラ。

主は苦難の時に私たちを救い出し、神秘的な方法で私たちの祈りに答えてくださいます。

1. 神の神秘的な方法: 困難な時代に救出を経験する

2. 祈りの力: 困難な時に主に頼る

1. イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたとともにいます。川を通って、水があなたに溢れ出ることはありません。あなたが火の中を歩くとき、あなたは火傷をすることはありません。炎があなたに燃え上がることもありません。

2. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

詩篇 81:8 聞いてください、私の民よ、私はあなたに証言します。イスラエルよ、もしあなたが私の言うことを聞き入れてくださるなら、私はあなたに証言します。

この聖句は、私たちが神の声に耳を傾け、神に従順になるよう勧めています。

1. 「耳を傾ける呼びかけ：神の従順への招き」

2.「主の言うことを聞きなさい：神の言葉に耳を傾けなさい」

1.申命記6:4-5「イスラエルよ、聞け、わたしたちの神、主、主は唯一である。あなたは心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければならない。」

2. ヤコブ 1:19-20 愛する兄弟たち、このことを知ってください。すべての人は、聞くのが早く、話すのが遅く、怒るのが遅いようにしなさい。人間の怒りは神の義を生み出さないからです。

詩篇 81:9 あなたのうちに奇妙な神は存在しません。いかなる奇妙な神を崇拝してはならない。

神は私たちに、外国の神や奇妙な神を崇拝しないよう命じられています。

1. 偶像崇拝の危険性: 偽りの神の崇拝を避けるには

2. 神に忠実であり続けることの利点: 神の言葉に忠実であり続ける方法

1. 申命記 32:17 彼らは神ではなく悪魔に犠牲をささげました。彼らが知らなかった神々に。

2. ローマ 1:18-25 なぜなら、神の怒りは、不義の中に真理を保つ人間のあらゆる不敬虔と不義に対して天から明らかにされるからです。

詩篇 81:10 わたしは、あなたをエジプトの地から導き出したあなたの神、主です。あなたの口を大きく開けてください、そうすればわたしが満たします。

私たちが心を開いて受け入れるなら、神は私たちに豊かな祝福を与えてくださいます。

1: 心を開いて、神があなたに与えてくださった祝福を受け入れてください。

2: 神の慈しみを喜び、神の多くの祝福に感謝しましょう。

1: エペソ人への手紙 3:20-21 - さて、私たちの内に働いている力に応じて、私たちが求めたり考えたりするすべてよりもはるかに豊かに行うことができる方に、教会とキリスト・イエスにおいて栄光がありますように。何世代にもわたって、永遠に。アーメン。

2: ヤコブ 1:17 - すべての良い賜物とすべての完全な賜物は上から来て、変化による変化や影のない光の父から降りてきます。

詩篇 81:11 しかし、私の民は私の声に耳を傾けませんでした。そしてイスラエルは私にそんなことはしませんでした。

神の導きにもかかわらず、イスラエルの民は神に従うことを拒否しました。

1. 不従順の力: イスラエルの人々から学ぶ

2. 聞かないことの結果: 詩篇 81:11 からの警告

1. エレミヤ 11:7-8 「わたしは、あなたがたの先祖たちをエジプトの地から連れ出したその日から、今日に至るまで、朝早く起きて、『わたしの声に従いなさい』と言って、熱心に抗議しました。しかし、彼らは従ったのです」 「彼らは耳を傾けず、彼らの邪悪な心の想像の中で一人一人を歩んだ。だから、わたしはこの契約のすべての言葉を彼らに伝え、わたしが彼らにそうするように命じたが、彼らは実行しなかった。」

2. イザヤ書 1:19-20 「もし、あなたがたが喜んで従順であれば、その地の良いものを食べるであろう。しかし、もしあなたが拒否して反抗するならば、あなたがたは剣で食い尽くされるであろう。主の口がそれを語られたからである。」 」

詩篇 81:12 そこで、わたしは彼らを自分の心の欲望に任せ、彼らは自分の考えに従って歩んだ。

神は人々が自分たちの欲望と選択に従うことを許可しました。

1. 神は慈悲深く、私たちが自分の道を選ぶことを許してくれますが、私たちがご自分の道を選ぶことを望んでおられます。

2. 私たちは皆、自由意志を持っていますが、何を選択するか、そしてそれが神との関係にどのような影響を与えるかに注意する必要があります。

1. 箴言 3:5-6 - 「心を尽くして主を信頼し、自分の理解力に頼らないでください。すべての道において主に従いなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださいます。」

2. ガラテヤ 6:7-8 - 「だまされないでください。神をあざけることはできません。人は自分のまいたものを刈り取ります。肉を喜ばせるために種を蒔く者は、肉から滅びを刈り取ります。御霊を喜ばせるために種を蒔く人は、肉から滅びを刈り取ります。」霊は永遠の命を刈り取るだろう。」

詩篇 81:13 ああ、私の民が私の言うことを聞き入れ、イスラエルが私の道を歩んでくれたらよかったのに。

神は、神の民が神に従い、神の道を歩んだことを望んでいます。

1. 従順の力 – 神の命令に従うことがなぜ重要なのか。

2. 弟子としての喜び - 神に従う者であることの豊かさを理解する。

1. 詩篇 81:13-「ああ、私の民が私の言うことを聞いてくれて、イスラエルが私の道を歩いてくれたらよかったのに！」

2. 申命記 28:1-14-「そして、もしあなたがあなたの神、主の御声に熱心に耳を傾け、今日わたしがあなたに命じるすべての戒めを守り実行するならば、それは実現するであろう。あなたの主は、神はあなたを地上のすべての国々の上に高く掲げるであろう。」

詩篇 81:14 わたしはすぐに彼らの敵を制圧し、彼らの敵に手を向けるべきでした。

神は、ご自分の民の敵を制圧し、その手を敵に向けると約束されています。

1. 主は私たちの守護者です: 詩篇 81:14 についての研究

2. キリストにおける私たちの勝利: 詩篇 81:14 の解説

1. イザヤ書 54:17 - あなたに対して作られたどんな武器も成功することはなく、裁きであなたに向かって立ち上がるすべての舌はあなたが非難するでしょう。

2. ローマ 8:37 - しかし、これらすべてのことにおいて、私たちを愛してくださった神によって、私たちは勝利者以上の存在です。

詩篇 81:15 主を憎む者たちは主に服従すべきであったが、彼らの時は永遠に続くはずであった。

神は私たちに、神に服従し、神が永遠であるので神を敬うようにと命じておられます。

1: 主に服従せよ: 永遠の戒め

2: 神の権威の不変の性質

1: ローマ人への手紙 13:1-7、「だれもが統治する権威に服従しなさい。神が定められた権威のほかに権威はないからです。存在する権威は神によって定められたものです。」

2: イザヤ書 40:28-31、「知らないのですか。聞いていませんか。主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は疲れたり疲れたりすることがなく、その理解は誰にもできません」わかるよ。」

詩篇 81:16 彼はまた、最高級の小麦を彼らに与え、岩から採った蜜を与えてあなたを満足させるべきであった。

神は、最高級の小麦と岩から採れる蜂蜜で民を満足させる用意ができていました。

1. 神の寛大さ: 神の民への備えを理解する

2. 神の臨在の甘さを体験する

1. 詩篇 81:16

2. イザヤ書 55:1-2 - 「さあ、渇いている人はみな、水のところに来なさい。お金のない人は、来て、買って食べなさい。さあ、お金も費用もなく、ぶどう酒と牛乳を買いなさい。なぜお金を使うのですか」パンではないものに金を、満足しないものに労働をするのか？」

詩篇 82 篇は、神の裁きと地上の支配者の責任について述べた詩篇です。それは究極の裁判官としての神の権威を強調し、権力の地位にある人々に正義と正義を求めます。

第 1 段落: 詩編作者は、神が最高裁判官として主宰される神の集会を描写することで場面を設定します。彼らは、神が「神々」または支配者たちを裁き、彼らの行動の責任を問うことを強調しています（詩篇 82:1）。

第 2 段落: 詩編作者はこれら地上の支配者たちを批判し、彼らは正義と正義を守ることができなかったと述べています。彼らは自分たちの不当な判決を非難し、弱い人や父親のいない人を守り、貧しい人を救うよう訴えています（詩篇82:2-4）。

第 3 段落: 詩編作者はこれらの統治者たちに神からの召命を思い出させます。彼らは、その権威ゆえに「神」と呼ばれているが、彼らは死すべき存在であり、不正の報いに直面すると主張します。彼らは、究極的にはすべての国民は神のものであると断言します（詩篇 82:5-8）。

要約すれば、

詩篇 82篇 プレゼント

正義を求める声、

そして神の裁きを思い出させ、

神の権威を認めながらも、責任を重視することを強調しています。

地上の支配者の責任を強調しながら、神の集会を記述することによって達成される祈願を強調し、

そして、致命的な結果を思い出させながら、不当な判決を批判することによって達成される戒めを強調します。

正義の必要性を確認しながら、最終的な判断の源として神の所有権を認識することに関して示された神学的考察について言及

詩篇 82:1 神は力ある者の会衆の中に立っています。彼は神々の間で裁きます。

神はすべての者、たとえ強者であっても裁く方です。

1. 神の主権: 神の判断を超える者はいない

2. 神に裁判官になってもらいましょう: 不安や心配を手放す

1. 伝道の書 12:13-14 この問題全体の結論を聞きましょう。神を畏れ、その戒めを守りなさい。これが人間の全義務だからです。なぜなら、神はあらゆる業、あらゆる秘密の事柄、それが善であるか悪であるかにかかわらず、裁きを受けるからである。

2. ローマ 14:10-12 しかし、なぜあなたは自分の兄弟を裁くのですか。あるいはなぜあなたは自分の兄弟を無視するのですか？なぜなら、私たちは皆、キリストの裁きの座の前に立つからです。 「わたしが生きるとき、主は言われる、すべての膝はわたしにかがみ、すべての舌は神に告白するであろう」と書かれているからである。したがって、私たち一人一人は神に対して自分自身の説明をしなければなりません。

詩篇 82:2 あなたたちはいつまで不当に裁き、悪人を受け入れるつもりですか。セラ。

詩編作者は、なぜ邪悪な者たちが受け入れられ、正義が守られないのか疑問を抱いています。

1: 正義は守られなければならず、悪人も義人と同じ基準に従わなければなりません。

2: 神は正義の裁判官であり、無実の人々の窮状を決して無視することはありません。

1: イザヤ書 1:17 - 「善を行うことを学び、正義を求め、抑圧を正し、父親のいない人に正義をもたらし、やもめの大義を訴えなさい。」

2: ヤコブ 2:12-13 - 「自由の律法のもとで裁かれる者として語り、行動しなさい。慈悲を示さなかった者には裁きは容赦がないからです。いつくしみは裁きに勝利します。」

詩篇 82:3 貧しい人々や父親のいない人々を守り、苦しんでいる人々や貧しい人々に正義を与えなさい。

この一節は、貧しい人々や父親のいない人々を守り、苦しんでいる人々や貧しい人々に正義を行うよう私たちに求めています。

1. 神の呼びかけ: 忘れられ、抑圧されている人々を守る

2. 無条件の慈悲: 苦しんでいる人や貧しい人たちに正義を与える

1. イザヤ書 1:17 - 正しいことをすることを学びなさい。正義を求めます。抑圧されている人々を守ります。父親のいない問題を取り上げてください。未亡人の訴訟を起こす。

2. ミカ 6:8 - おお、主はあなたに、何が良いものであるかを教えてくださいました。そして主はあなたに何を求めておられるのでしょうか？公正に行動し、慈悲を愛し、謙虚に神とともに歩むこと。

詩篇 82:4 貧しい者と貧しい者を救い出し、彼らを悪者の手から追い出しなさい。

詩篇のこの一節は、貧しい人々を悪者の手から救い出すことを求めています。

1. 思いやりの力: 貧しい人や困っている人を助けることで、私たちはどのように神に似たものになるのか

2. 義の責任: 弱者を悪者から守るにはどうすればよいか

1. ヤコブ 1:27 - 父なる神の前に純粋で汚れのない宗教とは、苦悩している孤児や未亡人を訪ね、世から自分を汚さないようにすることです。

2. イザヤ書 1:17 - 善を行うことを学びなさい。正義を求め、抑圧を正す。父親のいない人々に正義をもたらし、未亡人の大義を訴えます。

詩篇 82:5 彼らは知らないし、理解しようともしない。彼らは暗闇の中を歩き続けます。もちろん、地球の基盤はすべて外れています。

この箇所は無知で地の基礎を理解していない人々について語っています。

1. 信仰の基礎を認識する - 詩篇 82:5 を用いて、信仰の基礎を理解することの重要性を探ります。

2. 光の中を歩む - 詩篇 82:5 が、暗闇ではなく信仰の光の中を歩むのにどのように役立つかを探ります。

1. 「あなたの御言葉は私の足のともしび、私の道の光です。」（詩篇 119:105）

2. 「神が光の中におられるように、私たちも光の中を歩むなら、私たちは互いに交わりを持つことができます。」(1ヨハネ1:7)。

詩篇 82:6 わたしは言った、「あなたがたは神である。あなたがたは神である。」そしてあなた方全員はいと高き者の子供たちです。

神は、すべての人は神の子であり、神のようになれる可能性を持っていると宣言しています。

1.「神の力：私たちの中にある可能性」

2.「神の子たち: 私たちに神のようになる力を与えてくれる」

1. 詩篇 82:6

2. ヨハネ 10:34-36 - 「イエスは彼らに答えられた、『あなたの律法に書いてあるではないか、あなたたちは神だ』と私は言いました。もしイエスが彼らを神と呼んだとしたら、神の言葉が伝わり、聖書は破ることができないとあなたは言いますか」父が聖別してこの世に遣わした者を、わたしが「わたしは神の子だ」と言ったからといって、あなたは冒涜しているのか？」

詩篇 82:7 しかし、あなたがたは人間のように死に、君主の一人のように倒れるでしょう。

詩篇作者は、権力の座にある者も他の人々と同様に死の危険にさらされるだろうと警告しています。

1. この世界の力は儚い

2. すべての人間の命の尊厳

1. ローマ 5:12 - したがって、ちょうど一人の人によって罪が世界に入り、罪によって死が入り込んだのと同じように、すべての人が罪を犯したので、このようにして死がすべての人に来ました。

2. ヘブル人への手紙 9:27 - 人は一度死ぬと、その後裁きを受けることが定められているのと同じです。

詩篇 82:8 神よ、立ち上がって、地を裁いてください。あなたはすべての国々を受け継ぐからです。

詩篇の作者は、神がすべての国々を受け継ぐので、立ち上がって地を裁くよう神に求めています。

1. 神の正義の裁き: 諸国に対する神の正義の支配はどのようにして勝利するのか

2. 神の継承: 神がどのようにしてすべての国を統治するのかを理解する

1. イザヤ書 40:22-23 - 神は地球の円の上に王座に座しており、その民はバッタのようです。神は天蓋のように天を広げ、住む天幕のように広げます。

2. ローマ人への手紙 14:11-12 - 次のように書かれています。すべての舌は神を認めるでしょう。それで、私たち一人一人が自分自身について神に説明することになります。

詩篇 83 篇は、敵に対する神の介入を求める詩篇作者の嘆願を表現した嘆きと嘆願の詩篇です。それはイスラエルが直面する脅威と陰謀を説明し、敵を倒すよう神に求めます。

第 1 段落: 詩編作者は、同盟を結んで神の民に対して陰謀を企てたイスラエルの敵について説明することから始めます。彼らはイスラエルを滅ぼそうとする様々な国々を列挙し、恐怖と苦痛を表明しています（詩篇83:1-4）。

第 2 段落: 詩編作者は神の介入を懇願します。彼らは、神がイスラエルの敵を打ち負かした歴史的事例を思い出しながら、過去に神がなさったように敵に対処するよう神に求めます（詩篇 83:5-12）。

第 3 段落: 詩編作者は敵の敗北を描写し続け、神がご自身の力で彼らを追跡し、恥をかかせるよう求めます。彼らは、これらの国々に、主のみが全地を治める至高者であることを知ってもらいたいと表明しています（詩篇 83:13-18）。

要約すれば、

詩篇 83篇 プレゼント

敵の脅威に対する嘆き、

そして神の介入を求める嘆願、

恐怖を表現しながら、敵の共謀の描写を強調する。

過去の勝利を思い出しながら神の介入を訴えることによって達成される祈願を強調し、

そして、神の承認を求める願望を表明しながら、望ましい敗北を説明することによって達成される請願を強調します。

神の主権を肯定しながら神の力を勝利の源として認めることに関して示された神学的考察について言及。

詩篇 83:1 神よ、沈黙を保ってはなりません。神よ、あなたの平安を保ってはなりません。

著者は神が沈黙せずに行動してくださるよう懇願しています。

1. 祈りの力：神の介入を懇願する

2. 沈黙の中で強さを見つける：神の声に耳を傾けることを学ぶ

1. ヤコブ 5:16 - 「ですから、互いに罪を告白し、いやされるようにお互いのために祈りなさい。義人の祈りは力強く、効果的です。」

2. 詩篇 46:10 - 「静まって、わたしが神であることを知りなさい。わたしは諸国民の間で高められ、地でも高められる。」

詩篇 83:2 見よ、あなたの敵が騒ぎを起こし、あなたを憎む者たちが頭をもたげているからです。

神の敵たちは大騒ぎし、傲慢になっています。

1.「神の敵の力」

2. 「反対に直面しても神のために立ち上がる」

1. 詩篇 37:1-2 - 「悪を行う者たちのために思い悩むな。悪を行う者たちをねたむな。彼らは間もなく草のように刈り取られ、緑の草のように枯れるからである。」

2. テサロニケ人への手紙第二 3:3 - 「しかし、主は真実であられます。主はあなたを安定させ、悪から守ってくださいます。」

詩篇 83:3 彼らはあなたの民に対して狡猾な助言をし、あなたの隠れた者たちに対して相談しました。

神の民の敵は、彼らと知られていない人々に敵対する計画を立てました。

1. 私たちの敵は常に私たちに対して陰謀を企てますが、神の助けがあれば私たちは勝つことができます。

2. 祈りの力は私たちを敵から守るのに役立ちます。

1. 詩篇 83:3

2. マタイ 10:16-20 見よ、わたしはあなたたちを狼の中に羊として送り出すのだから、蛇のように賢く、鳩のように純真であれ。

詩篇 83:4 彼らは言った、「来て、彼らを国民から切り離しましょう。」イスラエルの名がもはや記憶に残らないように。

神の民は、滅ぼされることを望む人々によって脅かされています。

1. 神は、たとえ確率が低くても、ご自分の民を危害から守ります。

2. 私たちはどんな困難にも打ち勝つために、自分の力ではなく神の力を信頼しなければなりません。

1. 詩篇 37:39-40 しかし、義人の救いは主から来る。彼は困難なときの彼らの力になります。主は彼らを助け、救い出します。神は彼らを悪者から救い出し、彼らを救います。なぜなら、彼らは神に避難するからです。

2. 詩篇 46:1 神は私たちの避け所であり、力であり、困難の中に現存する助けです。

詩篇 83:5 彼らは一つの同意を得て協議したからである。彼らはあなたに対して同盟を結んでいる。

神の敵は神に対して連合を結成しました。

1. 統一の力: 敵から学ぶ方法。

2. 反対に直面しても強く立つ：逆境に直面したときの神の強さ。

1. 詩篇 27:3-5 たとえ軍勢が私に対して陣を張っても、私の心は恐れません。たとえ私に対して戦争が起こっても、私はこの意志に確信を持っています。

2. エペソ人への手紙 6:10-12 最後に、兄弟の皆さん、主とその御力によって強くなりなさい。悪魔の策略に立ち向かうことができるように、神の武具を身に着けなさい。なぜなら、私たちは血肉に対して戦っているのではなく、公国に対して、権力に対して、この世の闇の支配者に対して、高き所にいる霊的な邪悪に対して戦っているからです。

詩篇 83:6 エドムの幕屋とイシュマエル人。モアブとハガレ人。

詩篇はイスラエルの敵について語っています。

1: すべての人は、友人になるまでは敵です。

2: 神は私たちの守護者であり盾です。

1: ローマ人への手紙 12:20 「だから、あなたの敵が飢えているなら食べさせ、渇いているなら何か飲むものを与えなさい。」

2: 詩篇 18:2、「主はわたしの岩、わたしの砦、わたしを救い出す者、わたしの神、わたしの力、わたしが信頼する者。」

詩篇 83:7 ゲバル、アンモン、アマレク。ペリシテ人とティルスの住民。

神の敵とは、神を拒絶し、神の民に危害を加えようとする者たちです。

1: 私たちは神に反抗し、神と神の民に危害を加えようとする人々を認識しなければなりません。

2: 神は主権者であり、最終的には神の敵に勝利されるということを私たちは決して忘れてはなりません。

1: 詩篇 46:10 「静まりなさい。わたしが神であることを知りなさい。わたしは諸国民の間で高められ、地においても高められます。」

2: ローマ人への手紙 8:31 「神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか。」

詩篇 83:8 アシュルも彼らに加わりました。彼らはロトの子孫を助けました。セラ。

詩篇 83 篇のこの節は、アッシュールとロトの子供たちを結ぶ同盟について語っています。

1.団結して立つことの重要性。

2. いざという時の強い友情の力。

1. コロサイ 3:14 - そして、これらのことは何よりも、完全さの絆である慈善を身につけます。

2. 箴言 18:24 - 友達がいる人は、自分自身を友好的に見せなければなりません。兄弟よりも親しい友達がいます。

詩篇 83:9 ミディアン人に対するのと同じように彼らにもしなさい。シセラについて、ヤビンについて、キソンの小川で：

神はミディアン人やカナンの王たちを罰したように、敵を罰するでしょう。

1. 神の正義: 悔い改めへの呼びかけ

2. 神の憐れみと怒り: 神の性質を理解する

1. ローマ人への手紙 12:19-20 - 「愛する人たち、決して自分で復讐してはいけません。神の怒りに任せてください。『復讐はわたしのすること、わたしが報復します』と書いてあるからです。」と主は言われます。

2. 出エジプト記 15:3-4 - 「主は戦いの人であり、その名は主である。ファラオの戦車と軍勢は海に投げ込まれ、選ばれた士官たちは紅海に沈んだ。」

詩篇 83:10 彼らはエンドアで滅び、地の糞のようになった。

この聖句は神の御心に反する者たちの滅びについて語っています。

1:誰も神の意志に逆らって生きることはできません。

2: 私たちは神の意志に反する結果に常に直面する準備ができていなければなりません。

1: マタイ 10:28 - 「体を殺しても魂を殺せない者を恐れてはなりません。むしろ、魂と体を地獄で滅ぼすことができる方を恐れなさい。」

2: ローマ人への手紙 8:31 - 「神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？」

詩篇 83:11 彼らの貴族たちをオレブとゼブのようにし、彼らの君主たちをすべてゼバとザルムンナのようにしなさい。

神は私たちが立場や階級に関係なく、お互いに謙虚で敬意を払うことを望んでおられます。

1. 謙虚さの力: 例としてのオレブ、ゼブ、ゼバ、ザルムンナ

2. 平等の美しさ: 詩篇 83:11 からの教訓

1. マタイ 23:12 - 自分を高める者は低くされ、自分を低くする者は高められます。

2. ペテロ第一 5:5-6 - 同じように、若い人たちも年長者に服従しなさい。皆さん、お互いに謙虚さを身に着けてください。なぜなら、神は高慢な者には敵対しますが、謙虚な者には好意を示されるからです。

詩篇 83:12 だれが言った、「神の家を自分のものにしようではないか」。

この箇所は神の家を支配しようとする人々について語っています。

1. 神の家を掌握する危険性

2. 神の家を神に委ねることの祝福

1. マタイ 21:12-13 - イエスは神殿で売り買いした人たちを追い出し、こう言われた、「わたしの家は祈りの家と呼ばれる、と書いてあるのに、あなたがたはそこを強盗の巣窟にする。」

2. ペテロ第一 4:17 - 過ぎ去った時は、異邦人がしたいことをし、官能、情念、酩酊、乱交、飲み会、不法の偶像崇拝の中で生きるのに十分だからです。

詩篇 83:13 ああ、わが神よ、それらを車輪のようにしてください。風の前の切り株のように。

詩編作者は、敵を風の前の車輪のようにしてくださるよう神に懇願します。

1. 神は戦いの流れを変えることができる: 敵を倒すために神に頼る

2. 風の力：紛争の最中における神の主権

1. イザヤ書 40:24-26 風にたとえられる神の力と主権

2. エレミヤ 49:36-38 主はすべての敵を風の前の切り株のように滅ぼされる

詩篇 83:14 火が木を燃やし、炎が山を燃やすように。

神の強大な力は、破壊する能力によって実証されます。

1. 神の力: 燃える火

2. 神の火: その力強さと威厳

1. ハバクク 3:3-5 (火と煙の中に見られる神の威厳)

2. イザヤ書 33:14-15 (火を通して示される神の力と力)

詩篇 83:15 ですから、あなたの嵐で彼らを迫害し、あなたの嵐で彼らを恐れさせてください。

神はその力を使って敵を罰し、怖がらせるよう求められています。

1. 罰における神の力と目的

2. 逆境に直面したときの信仰の強さ

1. マタイ 5:44 - 敵を愛し、あなたを呪う人々を祝福し、あなたを憎む人々に善を行い、あなたを虐待し迫害する人々のために祈りなさい。

2. ローマ人への手紙 12:19 - 親愛なる友人たち、復讐をしないでください。神の怒りを受ける余地を残しておきなさい。こう書かれているからです。わたしは報います、と主は言われます。

詩篇 83:16 彼らの顔を恥辱で満たしなさい。主よ、彼らがあなたの御名を求めますように。

詩篇 83 篇のこの聖句は、主の御名を求め、敵を恥辱で満たすよう私たちを励ましています。

1. 逆境に直面しても神を賛美する力

2. 恨みを手放し、神の名を求める

1. イザヤ書 43:25 - 「わたし、つまりわたしこそが、自分のためにあなたの罪を消し去り、あなたの罪をもう思い出さない者です。」

2. ローマ人への手紙 12:19-20 - 「親愛なる友人たち、仕返しをしないでください。神の怒りを招く余地を残しておきなさい。『復讐するのはわたしの仕事だ、わたしが報復する、と主は言われる』と書いてあるからです。」

詩篇 83:17 彼らを永遠に当惑させ、悩ませなさい。そうだ、彼らは恥をかかされて滅びてください。

神の敵は当惑し、悩み、恥をかかされ、滅びるでしょう。

1.「悪人への警告：神の裁きが近づいている」

2.「神の憐れみ: 悪人も救われる」

1. イザヤ書 45:17 - 「しかし、イスラエルは永遠の救いをもって主にあって救われる。あなたがたは恥をかかず、果てしなく世を混乱させることはない。」

2. エゼキエル 36:32 - 「わたしはあなたのためにこのようなことをするのではない、と主なる神は言われます。あなたに知られていますように。イスラエルの家よ、自分のやり方を恥じ、当惑しなさい。」

詩篇 83:18 それは、その御名だけがエホバであるあなたが全地の上で最も崇高な方であることを人々が知るためです。

神は世界の唯一の真の支配者であり、その名はエホバです。

1: 神はすべてを支配しておられます。

2: 神は唯一おられ、その名はエホバです。

1: ピリピ 4:6-7 - 何事についても思い煩わないで、何事においても感謝を込めて祈りと願いを捧げることによって、自分の願いを神に知らせてください。そして、あらゆる理解を超えた神の平和が、キリスト・イエスにあってあなたの心と思いを守るでしょう。

2: 1 ペテロ 5:7 - 神はあなたを気遣ってくださっているので、あなたの思い煩いをすべて神に投げかけてください。

詩篇 84 篇は、神の臨在に住みたいという深い願いを表現した、憧れと賛美の詩篇です。それは神の臨在の美しさと祝福を描写し、詩編作者が神との交わりを切望していることを表現しています。

第 1 段落: 詩編作者は、神の住まいに対する深い切望を表明することから始めます。彼らは神の宮廷に入りたいという強い願望を描写し、神の祭壇の近くに避難所を見つける鳥さえも羨望の気持ちで表現しています(詩篇84:1-4)。

第 2 段落: 詩編作者は力と祝福の源として神を賛美します。彼らは、神を信頼する者は祝福されることを認め、シオンへの巡礼が喜びと神との出会いの時であることを強調しています（詩篇 84:5-7）。

第 3 段落: 詩編作者は彼らの祈りを神に向け、彼らの嘆願を聞いてくださるよう神に求めます。彼らは神を盾として信頼し、神の恵みを祈り、他の場所に住むよりも神の臨在の中にいることの方が良いことを強調します（詩篇 84:8-12）。

要約すれば、

詩篇 84篇 プレゼント

神聖な存在への憧れ、

そして神の祝福を祝う祭典、

神の力を認識しながら、深い願望の表現を強調します。

羨望を強調しながら、強い憧れを表現することによって達成される祈願を強調し、

そして、信頼を認めながら神の祝福を賛美することによって達成される崇拝を強調します。

神の存在の優位性を確認しながら、神の恩恵を保護の源として認識することに関して示された神学的考察について言及。

詩篇 84:1 万軍の主よ、あなたの幕屋は何と愛らしいことでしょう。

詩編作者は主を賛美し、主の御前にいる喜びを表現しています。

1. 主の御前にいる喜び

2. あらゆる状況において主を賛美する

1. 詩篇 16:11 - あなたは私に人生の道を知らせてくださいます。あなたの臨在の中には喜びが満ち溢れています。あなたの右手には永遠の楽しみがあります。

2. ヨハネ 15:11 - 私がこれらのことをあなたがたに話したのは、私の喜びがあなたがたのうちにあり、あなたがたの喜びが満たされるためです。

詩篇 84:2 私の魂は主の法廷を待ち望んでおり、まことに、気を失いさえします。私の心と私の肉体は、生ける神を求めて叫びます。

この一節は、主とその法廷への切望を、心と肉の叫びとともに語っています。

1. 心の叫び：主への渇望

2. 肉の呼び声: 生ける神への叫び

1. イザヤ書 26:9 - 私は魂を込めて、夜にあなたを望みました。そうです、私の内なる霊で、私は早くあなたを探します。あなたの裁きが地にあるとき、世界の住民は正義を学ぶからです。

2. 詩篇 42:1 - ハートが川のせせらぎの後に息を呑むように、神よ、私の魂もあなたの後を追いながら息を呑みます。

詩篇 84:3 そうです、スズメは家を見つけ、ツバメは自分のための巣を見つけました。そこに彼女の若い、あなたの祭壇を置くことができます、万軍の主、私の王、私の神よ。

この聖句は、神がスズメとツバメに避難場所と避難場所を、さらには祭壇の上に提供されたことについて語っています。

1. 神の避難所: 主のうちに避難所を求める

2. 神の備え: 神はご自分の民をどのように気遣うか

1. イザヤ書 25:4 - 「あなたは貧しい人々の強さであり、苦境にある貧しい人々の強さであり、恐ろしい者たちの爆風が嵐のようなとき、嵐からの避難所であり、暑さからの影だったからです」壁に向かって。」

2. マタイ 11:28-30 - 「すべて、働き、重荷を負っている人は、わたしのもとに来なさい。そうすれば、わたしはあなたたちを休ませてあげます。わたしのくびきを負い、わたしについて学びなさい。わたしは心は柔和でへりくだった者だからです。そうすれば、あなたがたは魂に安らぎを得るでしょう。私のくびきは軽く、私の重荷は軽いからです。」

詩篇 84:4 あなたの家に住む人々は幸いです。彼らは今もあなたを賛美します。セラ。

神の家に住む人は祝福されており、常に神を賛美します。

1. 神の家に住む: 祝福と賛美

2. 神の家に住むことで生じる違い: それでも神を賛美する

1. エペソ 2:19-22 - あなたたちはもはや見知らぬ人や外国人ではなく、聖徒たちと同じ国民であり、神の家族の一員です。

2. ヘブライ 3:1-6 - したがって、天からの召しにあずかる聖なる兄弟の皆さん、私たちの告白の使徒であり大祭司であるキリスト・イエスについて考えてください。

詩篇 84:5 あなたに力がある人は幸いです。誰の心の中に彼らの道があるのか。

詩編作者は、力が主から来ており、心を主に捧げている人々を祝福してくださった主を賛美します。

1. 神の強さ：それをどのように受け取り、維持するか

2. 献身の道: 心の中で神の道に従う

1. エペソ人への手紙 3:14-21 - エペソ人が御霊によって強められ、神の愛への信仰を持つようにというパウロの祈り。

2. 詩篇 37:3-5 - 主を信頼し、その道を喜ぶよう呼びかけています。

詩篇 84:6 バカの谷を通る者はそこを井戸にする。雨も池を満たします。

この聖句は、困難な時であっても、神がどのようにしてご自分の民に備えられるかを語っています。

1. 神は谷で私たちとともにおられます - 詩篇 84:6

2. 荒野における神の備え - 詩篇 84:6

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな。わたしはあなたとともにいるから、落胆しないでください。わたしはあなたの神だからです。わたしはあなたを強めます。そうです、わたしはあなたを助けます。そうです、わたしは右手であなたを支えます」私の正義について。」

2. 詩篇 23:4 - 「たとえ、私が死の影の谷を歩いても、私は悪を恐れません。あなたは私とともにおられます。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めてくれます。」

詩篇 84:7 彼らはますます強くなり、シオンにいる者はみな神の前に現れます。

詩編作者は、シオンで神の前に現れる神の民の力について神を賛美します。

1.「主の民の力」

2.「シオンで主の前に現れる」

1. イザヤ書 40:31、「しかし、主を待ち望む者は力を新たにし、鷲のように翼を広げて乗り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

2. 詩篇 46:1、「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。」

詩篇 84:8 万軍の神、主よ、私の祈りを聞いてください。ヤコブの神よ、耳を傾けてください。セラ。

詩編作者は謙虚に神に祈りを聞いていただき、その嘆願に耳を傾けてくださるよう懇願します。

1. 祈りの力: 謙虚に神に請願することを学ぶ

2. ヤコブの神に力を見出す

1. ヨハネ第一 5:14、「これが、私たちが神に対して抱いている確信です。私たちが御心に従って何かを求めるなら、神は聞いてくださるということです。」

2. 創世記 32:24-30、ヤコブが神と格闘し、祝福され、イスラエルと改名される場面。

詩篇 84:9 見よ、神よ、私たちの盾よ、油そそがれたあなたの顔をご覧ください。

詩編作者は、神が油そそがれた者の顔を見てくださるという希望を表明しています。

1.「神の希望の力」

2. 「油そそがれた者に代わってとりなす特権」

クロス-

1. コリント人への第二の手紙 3:18 - そして、私たちは皆、顔を覆わずに主の栄光を見ながら、ある段階の栄光から別の段階へと、同じ姿に変えられていくのです。

2. 詩篇 2:2 - 地の王たちは立ち上がって、支配者たちは主とその油そそがれた者たちに対して一緒に相談をする。

詩篇 84:10 あなたの法廷で過ごす一日は千日よりも優れているからです。私は悪の天幕に住むよりも、むしろ神の家の門番になりたかったのです。

この聖句は、神の法廷で時間を過ごすことの重要性と、それが不義の中で生きるよりもいかに優れているかを強調しています。

1. 神の法廷における時間の価値

2. 義と邪悪のどちらに住むか

1. 詩篇 27:4 - 私が主にお願いすることはただ一つ、これだけです。それは、生涯ずっと主の家に住めるようにすることです。

2. 伝道の書 5:1 - 神の家に行くときは、足元に気をつけてください。自分たちが間違っていることを知らない愚か者に犠牲を捧げるのではなく、近くに行って話を聞きましょう。

詩篇 84:11 神である主は太陽であり盾であるからです。主は恵みと栄光を与えられます。正しく歩む者たちに良いものを差し控えられることはありません。

神は私たちの保護と備えの源です。

1. 主の守りと備え - 詩篇 84:11

2. 正しく歩み、神の祝福を受けましょう - 詩篇 84:11

1. ヤコブ 1:17 - すべての良い賜物とすべての完全な賜物は上から来て、光の父から降りてきます。父には変化がなく、変わる影もありません。

2. ローマ 8:32 - ご自分の御子を惜しまず、私たち全員のために引き渡してくださった方は、どうして御子とともに、私たちにすべてのものを惜しみなく与えて下さるはずがありませんか。

詩篇 84:12 万軍の主よ、あなたを信頼する人は幸いです。

詩篇 84:12 は万軍の主を賛美し、彼を信頼する者たちを祝福します。

1. 信仰の祝福 - 主を信頼することの重要性と、それがどのように私たちの生活に祝福をもたらすかを理解します。

2. 祝福の力 - 神の祝福の力と、それが私たちをどのように変えるかを探ります。

1. ローマ 10:17 - ですから、信仰は聞くことから始まり、キリストの言葉を通して聞くことになります。

2. ヤコブ 1:2-4 - 兄弟たち、さまざまな種類の試練に遭遇したとき、それをすべて喜びと考えてください。なぜなら、信仰の試みが堅固さを生み出すことをあなたは知っているからです。そして、何一つ欠けることのない完璧で完璧な者となるために、堅固さが最大限の効果を発揮するようにしましょう。

詩篇 85 篇は回復と和解の詩篇であり、神の憐れみと許しを求める詩篇作者の祈りを表現しています。それは神の過去の救いの行為を振り返り、神の恵みが神の民に回復されることを求めています。

第 1 段落: 詩編作者は、神の過去の恵みと許しの行為を振り返ることから始めます。彼らは神によるヤコブの回復と罪の赦しに感謝の意を表します。彼らは再び神の恵みを回復してくださるよう神に願います（詩篇 85:1-3）。

第 2 段落: 詩編作者はリバイバルと和解の必要性を認めています。彼らは神に、神の民に神の揺るぎない愛、正義、平和、義を示すよう求めます。彼らは神が救いについて語られることを聞くという希望を表明しています(詩篇85:4-8)。

第 3 段落: 詩編作者は神の回復を期待しています。彼らは神の言うことに喜んで耳を傾ける意向を表明し、もし神の民が愚かさから背を向ければ神は彼らに平和を語られるだろうと強調する。彼らは神の栄光がこの地に宿ることを期待しています（詩篇 85:9-13）。

要約すれば、

詩篇 85篇 プレゼント

神の慈悲を求める嘆願、

そして神の回復についての考察、

リバイバルの必要性を認識しながら、感謝の表現を強調する。

過去の行為を反省しながら回復を求めることで達成される祈願を強調し、

そして神の住まいを期待しながら神の言葉を聞くという希望を表明することによって達成される期待を強調します。

神の愛を正義の源として認識することに関して示された神学的考察に言及しながら、愚かさから離れることの重要性を確認。

詩篇 85:1 主よ、あなたはあなたの土地に好意を持ってくださいました。あなたは捕囚のヤコブを連れ戻してくださいました。

神はご自分の民を憐れみ、彼らを自分たちの土地に戻してくださいました。

1.「神の絶え間ない愛と慈悲」

2.「神の祝福を受けて帰国」

1. 詩篇 85:1

2. ローマ人への手紙 8:38-39 「死も命も、天使も支配者も、現在のものも将来も、力も、高さも深さも、その他すべての創造物には、決して不可能であると私は確信しています。」私たちの主キリスト・イエスにおける神の愛から私たちを引き離すためです。」

詩篇 85:2 あなたはあなたの民の咎を赦し、彼らのすべての罪を覆いました。セラ。

神はご自分の民の罪を赦し、完全に覆ってくださいました。

1. 神の憐れみと許し – 私たちに対する神の愛が、どのようにして私たちを常に神に立ち返らせることができるのか。

2. 恵みと救い - キリストの死と復活が私たちに神と和解する機会を与えてくれる。

1. ローマ 5:8 しかし、神はこの点で私たちに対するご自身の愛を明らかにしています。私たちがまだ罪人であったとき、キリストは私たちのために死んでくださいました。

2. 詩篇 103:12 東が西から遠く離れているように、神はこれまで私たちの罪を私たちから取り除いてくださいました。

詩篇 85:3 あなたは、あなたの怒りをすべて取り去ってくださいました。あなたは、怒りの激しさから身を転じられました。

神は怒りを取り除き、怒りを和らげてくださいました。

1: 神の愛は永続し、神の恵みは永遠であることを知ることで、私たちは慰めを受けることができます。

2: 私たちが怒りと絶望の真っ只中にいるときでも、神はそこにいて、許し、回復する用意ができています。

1: イザヤ書 54:8-9 あふれる怒りのあまり、私は一瞬あなたから顔を隠しましたが、永遠の愛をもってあなたを憐れみます、とあなたの救い主である主は言われます。

2: エレミヤ 31:3 私は永遠の愛であなたを愛しました。したがって、私はあなたに対して忠実を続けてきました。

詩篇 85:4 私たちの救いの神よ、私たちを振り向かせてください、そして私たちに対するあなたの怒りを静めてください。

詩篇の作者は、彼らに立ち返って神の怒りを止めてくださるよう神に懇願します。

1.「神に願う力」

2. 「神は私たちの救いの源である」

1. ヤコブ 5:16 - 義人の祈りは、大きな力を持って働きます。

2. コリント人への手紙第二 5:21 - 神は、罪のなかった方を私たちのために罪とされました。それは、私たちがこの方によって神の義となるためです。

詩篇 85:5 あなたは、いつまでも私たちに対して怒るつもりですか。あなたはあなたの怒りをすべての世代に向けるつもりですか？

詩編作者は、彼らに対する神の怒りが永遠に続くのか、そしてそれが将来の世代に受け継がれるのかを考えています。

1. 神の愛の力: 怒りの後でも関係を再構築する方法。

2. 神の性質の不変の性質: 忠実さと慈悲の理解。

1. イザヤ書 54:8-10 - 「私は少し憤って、しばらくの間あなたから顔を隠しましたが、永遠の愛をもってあなたを憐れみます。」とあなたの救い主である主は言われます。

2. ローマ 5:5-8 - そして、希望は私たちを恥じることはありません。なぜなら、神の愛は私たちに与えられた聖霊を通して私たちの心に注がれているからです。

詩篇 85:6 あなたは、私たちを再び生き返らせてみませんか。それは、あなたの民があなたを喜ぶためです。

詩編作者は、神がご自分の民にリバイバルをもたらし、神を喜ぶことができるようにとの願いを表明しています。

1.「リバイバルに生きる：イエスにおける喜びの再発見」

2.「神との関係を取り戻す」

1. ローマ 5:1-5 - したがって、私たちは信仰によって義とされたので、私たちの主イエス・キリストを通して神との間に平和があります。

2. 詩篇 16:11 - あなたは私に人生の道を知らせてくださいました。あなたはあなたの御前で私を喜びで満たし、あなたの右手で永遠の喜びを与えてくださいます。

詩篇 85:7 主よ、あなたの憐れみを私たちに示し、あなたの救いを私たちに与えてください。

詩編作者は主に憐れみを示し、救いを与えてくださるよう願います。

1. 忠実な祈りの力 - 主の憐れみと救いを求める詩編作者の嘆願が祈りの力をどのように実証するかについての研究。

2. 救いの希望 - 主の憐れみと救いを求める詩編作者の嘆願が、私たちが主のうちに持つ希望をどのように語っているかについての研究。

1. マタイ 6:7-13 - 祈りの力の背景。

2. ローマ 10:13 - 救いの希望の背景。

詩篇 85:8 わたしは、主なる神が語られることを聞きます。主はその民とその聖徒たちに平和を語られるからです。しかし、彼らが再び愚かなことをしないようにしてください。

神はご自分の民に平和を語り、誘惑と愚かさに抵抗するよう励まされます。

1.「自分のやり方を吟味せよ：聖性への神の呼びかけ」

2.「神の平和の力」

1. テサロニケ人への第一の手紙 4:7 - 神が私たちを招いてくださったのは、不純さのためではなく、聖さのためだからです。

2. イザヤ書 26:3 - あなたは、あなたに心を留めている彼を完全な平安に保ちます。なぜなら、彼はあなたを信頼しているからです。

詩篇 85:9 確かに彼の救いは彼を恐れる者の近くにあります。栄光が私たちの地に宿るように。

神の救いは神を崇める人々に近づいており、神の栄光が私たちの前に現われます。

1. 神と神の約束を認識する

2. 神と神の臨在を尊敬する

1. 詩篇 85:9

2. イザヤ書 26:3-4 - あなたは、あなたを信頼しているので、あなたに心を留めている彼を完全な平安に保ってくださいます。永遠に主を信頼してください。主であるヤーには永遠の力があるからです。

詩篇 85:10 慈悲と真実は一つに交わる。正義と平和がキスを交わした。

慈悲と真実、そして義と平和が調和して調和します。

1: 神の憐れみと真実の調和

2: 義と平和の再会

1: エペソ 2:14-16 なぜなら、神ご自身が私たちの平和であり、私たちを一つにし、その肉において敵意の隔ての壁を打ち破られたからです。

2: エレミヤ 9:24 しかし、誇る者は、私を理解し、知っていること、私が地上で確固たる愛と正義と正義を実践する主であることを誇りましょう。わたしはこれらのことを喜ぶからである、と主は言われる。

詩篇 85:11 真理は地から湧き出る。そして義は天から見下ろすであろう。

詩篇は、真理と義が神と地上の両方から来ることを思い出させます。

1: 私たちは空に目を向け、地に足をつけて、世界に正義と真実をもたらす方法を並行して探さなければなりません。

2: 不確実な時代に信仰を持つのは難しいかもしれませんが、真実と正義が最終的には勝つということを覚えておかなければなりません。

1: マタイ 5:5 - 「柔和な人々は幸いです、彼らは地を受け継ぐからです。」

2: 詩篇 37:11 「しかし、柔和な者は地を受け継ぎ、豊かな平和を喜ぶ。」

詩篇 85:12 そうです、主は良いものを与えてくださいます。そして私たちの土地は彼女の増加をもたらすでしょう。

主は良いものを与えて下さり、土地は豊かな実りをもたらします。

1. 神の愛と備え: 主はどのようにして豊かに備えてくださるのか

2. 信仰の祝福を得る：従順を通じて豊かさを経験する

1. 詩篇 34:10 - 「若い獅子たちは欠乏し、飢えに苦しんでいます。しかし、主を求める者には、どんな良いものも欠けることはありません。」

2. ヤコブ 1:17 - 「すべての良い賜物とすべての完璧な賜物は上から来て、光の父から下ります。父には変化や変化の影はありません。」

詩篇 85:13 義は彼の前に行きます。そして私たちを彼の歩みの邪魔にするでしょう。

詩篇 85:13 は神に先立って私たちを神の道に導く義について語っています。

1. 「義の道」 - 神に従うために義の道を歩むことの重要性について。

2. 「神の導き」 - 神が私たちを義の道にどのように導かれるかについて。

1. 箴言 16:17 - 「正しい者の街道は悪を避け、道を守る者は命を守る。」

2. ガラテヤ 5:16-17 - 「しかし、私は言います。御霊によって歩みなさい。そうすれば、あなたは肉の欲望を満足させることはできません。なぜなら、肉の欲望は御霊に反し、御霊の欲望は欲望に反するからです。」肉よ、これらは互いに対立しており、あなたがやりたいことをするのを妨げているからです。」

詩篇 86 篇は個人的な祈りと神への依存を表す詩篇です。これは、困難のただ中にある神の憐れみ、導き、守りを求める詩編作者の嘆願を表しています。

第 1 段落: 詩編作者は、神の注意と憐れみを神に訴えることから始めます。彼らは自分自身の困窮を認め、神を主として信頼していることを表明します。彼らは神が慈悲深く寛容な神であることを認めて神の恵みを求めます(詩篇86:1-7)。

第 2 段落: 詩編作者は神の導きと敵からの解放を求めています。彼らは神の臨在の確信を求め、神の道を教えてくれるように求めます。彼らは神の御名を畏れるために心を一つにするよう懇願します（詩篇86:8-13）。

第 3 段落: 詩編作者は神の介入の必要性を繰り返し述べて締めくくっています。彼らは神に、神の善良さのしるしを示し、敵を当惑させ、神の確固たる愛によって慰めを与えてくださるよう求めます（詩篇 86:14-17）。

要約すれば、

詩篇 86篇のプレゼント

神の慈悲を求める祈り、

そして神の導きを求める嘆願、

神への依存を認めながら信頼の表現を強調します。

神聖な特質を認識しながら注意を引くことによって達成される祈願を強調し、

そして、救いを願いながら導きを求めることによって達成される嘆願を強調します。

堅実な愛への依存を肯定しながら、神の善性を慰めの源として認識することに関して示された神学的考察について言及。

詩篇 86:1 主よ、耳を傾けて聞いてください。私は貧しく貧しいからです。

詩編作者は、自分は貧しく貧しいので、聞いてほしいと主に求めています。

1. 「謙虚に生きる: 貧困の中で満足感を得るガイド」

2.「祈りの力：困ったときに神に頼る」

1. 箴言 11:24-25 - 「ある人は惜しみなく与えても、ますます豊かになります。またある人は、与えるべきものを差し控えて、困窮するだけです。祝福をもたらす者は富み、水を注ぐ者は自分も潤されます。」

2. フィリピ 4:19 - 「そして私の神は、キリスト・イエスにおける栄光の富に応じて、あなたがたのあらゆる必要を満たしてくださいます。」

詩篇 86:2 私の魂を守ってください。わたしは聖なる者だから、わたしの神よ、あなたを信頼するあなたのしもべを救ってください。

詩編作者は神を信頼しているので救ってくださるよう神に懇願します。

1. 神を信頼する力

2. 聖性の祝福

1. ローマ人への手紙 10:12-13 - ユダヤ人とギリシャ人の間には区別がないからです。なぜなら、同じ主がすべての主であり、ご自分を呼び求めるすべての人にその富を与えてくださるからです。主の御名を呼び求める者は皆救われるからです。

2. 詩篇 34:8 - ああ、味わって、主が善良であることを見てください。彼に避難する人は幸いです！

詩篇 86:3 主よ、私を憐れんでください。私は毎日あなたに叫びます。

詩篇の作者は毎日主に憐れみを求めています。

1. 祈りの力: 毎日神に呼びかけることを学ぶ

2. 憐れみの必要性: 神の恵みを理解し、適用する

1. ヤコブ 5:16 - 「ですから、癒されるために、互いに罪を告白し、互いに祈りなさい。義人の祈りは大きな力を持って働いています。」

2. ローマ人への手紙 8: 26-27 - 「同様に、御霊は私たちの弱さを助けてくださいます。私たちは何を祈るべきか分かりませんが、御霊ご自身が言葉にならないほど深いうめきをもって私たちのために執り成してくださいます。そして捜し求めるお方は、心は御霊の思いが何であるかを知っています、なぜなら御霊は神の御心に従って聖徒のためにとりなしてくれるからです。」

詩篇 86:4 あなたの僕の魂を喜ばせてください。主よ、あなたにわたしの魂を高めてください。

この聖句は、読者に神に賛美を捧げ、神に向かって魂を高めるよう勧めています。

1. 「賛美によって魂を高める：礼拝がどのように心を変えることができるか」

2.「喜びをもって祈る：主の御前で喜ぶ」

1. ヨハネ 4:23-24 - 「しかし、真の崇拝者たちが霊と真理をもって父を礼拝する時が来ており、今ここにあります。なぜなら、父はそのような人々に礼拝を求めておられるからです。神は霊であり、神です。彼を崇拝する人は霊と真理をもって崇拝しなければなりません。

2. 詩篇 119:145 - 「私は心から叫びます。答えてください、主よ。私はあなたのおきてを守ります。」

詩篇 86:5 主よ、あなたは善良な方であり、いつでも赦してくださいます。あなたを呼び求めるすべての人たちに、豊かな慈悲を与えてください。

神はご自分を呼び求める者たちに豊かな憐れみと寛容さを与えてくださいます。

1. 神の許し: 豊かな賜物

2. 神に近づく: 神の憐れみに感謝する

1. ヨハネ第一 1:9 - 私たちが自分の罪を告白するなら、神は忠実で正しい方であり、私たちの罪を赦し、あらゆる不義から私たちを清めてくださいます。

2. エゼキエル 36:25-26 - わたしはあなたに清い水を振りかける、そうすればあなたは清くなる。私はあなたをすべての不純物とすべての偶像から清めます。私はあなたに新しい心を与え、あなたの中に新しい精神を吹き込みます。わたしはあなたから石の心を取り除き、肉の心を与えます。

詩篇 86:6 主よ、私の祈りを聞いてください。そして私の嘆願の声に耳を傾けてください。

詩編作者は主に彼らの祈りと願いを聞いてくださるよう求めます。

1. 祈りの力：神に助けを求める必要性を認識する

2. 祈りを通して神への依存を示す

1. ヤコブ 5:16 - ですから、癒されるように、互いに罪を告白し、お互いのために祈りなさい。義人の祈りは大きな力を持って働きます。

2. ピリピ人への手紙 4:6-7 - 何事についても思い煩わないで、何事においても、感謝を込めて祈りと願いを捧げることによって、自分の願いを神に知らせてください。そして、あらゆる理解を超えた神の平和が、キリスト・イエスにあってあなたの心と思いを守るでしょう。

詩篇 86:7 わたしの苦難の日に、わたしはあなたを呼びます。あなたはわたしに答えてくださいます。

詩編作者は苦難の時、神が答えてくださることを知って神に助けを求めます。

1. 助けを求める叫び: 困難な時に主を信頼する方法

2. 神が答えです: 困難な時に信仰に頼る

1. イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。そして川を通って、彼らはあなたを圧倒することはありません。あなたが火の中を歩いても、あなたは焼かれることはなく、炎があなたを焼き尽くすことはありません。

2. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを知っています。

詩篇 86:8 主よ、神々の中であなたのような者はいません。あなたの作品に匹敵する作品もありません。

神は比類のないお方であり、神の働きは比類のないものです。

1. 神の唯一性 - 詩篇 86:8 についての研究

2. 神の威厳 - 神のユニークさを讃える

1. イザヤ書 40:18 - それでは、あなたは神を誰に例えますか。あるいは、あなたは彼にどのような似ているだろうか？

2. 詩篇 145:3 - 主は偉大であり、大いに讃美されるべきです。そして彼の偉大さは探ることができない。

詩篇 86:9 主よ、あなたが造られたすべての国々はあなたの前に来て礼拝します。そしてあなたの御名を讃えるでしょう。

詩編作者は神の偉大さを讃え、すべての国々に神の前に出て神の名を讃えるよう勧めています。

1. 「賛美の力: 謙虚な心はどのようにして国々を団結させることができるか」

2.「神の栄光を讃える: 統一への真の道」

1. 詩篇 86:9

2. イザヤ書 2:2-4 - 終わりの日には、主の家の山が山々の頂上に建てられ、丘の上にそびえ立つであろう。そしてすべての国々がそこに流れ込むであろう。多くの人が来て言うだろう、「さあ、主の山、ヤコブの神の家に登りましょう。」神は私たちに神の道を教えて下さり、私たちは神の道を歩むことになります。シオンから律法が、エルサレムから主の言葉が出るからである。

詩篇 86:10 あなたは偉大であり、驚くべきことを行われます。あなたは唯一の神です。

神は偉大であり、驚くべき業を成し遂げます。彼こそが唯一の神です。

1. 私たちの神の偉大さ

2. 神のユニークな性質

1. 申命記 6:4 「イスラエルよ、聞け。私たちの神、主は唯一である。」

2. イザヤ書 44:6 「イスラエルの王であり、その救い主、万軍の主である主はこう言われる。『わたしが最初であり、わたしが最後である。わたしのほかに神はいない。』」

詩篇 86:11 主よ、あなたの道を私に教えてください。私はあなたの真実の中を歩みます。あなたの御名を恐れるように心を一つにしましょう。

神の道を教え、神の御名を恐れて心を一つにする。

1. 主を畏れることを学ぶ - 詩篇 86:11

2. 神の真理のうちを歩む - 詩篇 86:11

1. 箴言 14:2 - 正しく歩む者は主を恐れる。しかし、その道に曲がった者は主を軽蔑する。

2. 箴言 1:7 - 主を恐れることは知識の始まりである。しかし愚か者は知恵と教えを軽蔑する。

詩篇 86:12 わたしの神、主よ、わたしは心からあなたを賛美し、あなたの御名をとこしえに讃えます。

詩編作者は、心を尽くして主を賛美し、永遠に主の御名を讃えると宣言しています。

1. 賛美の力: 神を崇拝することで人生がどのように変わるか

2. 神の名の不思議: 神を讃えることの意味と重要性に関する研究

1. コロサイ 3:17 そして、言葉であれ行為であれ、何をするにも、すべて主イエスの名によって行い、主イエスを通して父なる神に感謝しなさい。

2. マタイ 5:16 同じように、他の人たちの前であなたの光を輝かせてください。そうすれば、彼らはあなたの良い行いを見て、天におられるあなたの父に栄光を帰すことができます。

詩篇 86:13 私に対するあなたの憐れみは大きいです。そしてあなたは私の魂を最低の地獄から救い出してくださいました。

主は深い憐れみと愛に満ちていて、私たちを絶望のどん底から救ってくださいました。

1. 神の憐れみの深さ - 主の無限の愛と救いを探求します。

2. 地獄の最下層における希望 - 最も暗い瞬間に主を通して強さと慰めを見いだす。

1. ローマ 5:8 - しかし、私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死んでくださったことによって、神は私たちに対する愛を示してくださいます。

2. 哀歌 3:22-23 - 主の変わらぬ愛は決して絶えることがありません。彼の慈悲は決して終わることがありません。それらは毎朝新しくなります。あなたの忠実さは素晴らしいです。

詩篇 86:14 神よ、高慢な者たちが私に対して立ち上がり、暴力的な人々の集会が私の魂を狙っています。そしてあなたを彼らの前に置いていません。

詩編作者は、神を無視して高慢な人々が反乱を起こし、暴力的な人々が彼の魂を求めていることについて、苦痛を表明しています。

1. 神は敵よりも大きい

2. 迫害に直面しても神を信頼する

1. イザヤ書 41:10 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 詩篇 28:7 「主は私の力であり、私の盾です。私の心は主に信頼し、私は助けられています。私の心は喜び、私の歌で主に感謝します。」

詩篇 86:15 しかし、主よ、あなたは憐れみに満ち、慈悲深く、長い苦しみに満ち、憐れみと真理に富む神であられます。

神は憐れみ、恵み、忍耐に満ちており、憐れみと真理に富んでいます。

1. 神の豊かな恵みと憐れみ

2. 神の慈しみ深い愛

1. ローマ 5:8 - しかし、神はこの点で私たちに対するご自身の愛を明らかにしています。私たちがまだ罪人であったとき、キリストは私たちのために死んでくださいました。

2. エペソ人への手紙 2:4-5 - しかし、憐れみに富む神は、私たちに対する大きな愛のゆえに、たとえ私たちが罪を犯して死んでいたときでさえ、私たちをキリストとともに生かしてくださったのです。あなたが救われたのは恵みによるのです。

詩篇 86:16 おお、わたしに立ち返り、わたしを憐れんでください。あなたの力をあなたのしもべに与え、あなたのはしための息子を救ってください。

神の憐れみと力は、それを求めるすべての人に与えられます。

1: 神の憐れみを信頼してください - 詩篇 86:16

2: 神は力を与えてくださる - 詩篇 86:16

1: マタイ 11: 28-30 - 疲れた者、重荷を負っている者は、すべてわたしのもとに来なさい。そうすれば、わたしはあなたたちを休ませてあげます。

2: ヘブライ 4:16 - ですから、私たちは、憐れみを受け、困ったときに助けてくれる恵みを見いだすことができるように、自信を持って恵みの御座に近づこうではありませんか。

詩篇 86:17 永遠のしるしを私に見せてください。わたしを憎む者たちがそれを見て恥じるようになるためです。主よ、あなたがわたしを助け、慰めてくださったからです。

神は、私たちが苦境に陥ったときに、いつもそばにいて助けてくださいます。

#1: 神の助け - 詩篇 86:17

#2: 神の慰め - 詩篇 86:17

＃1：イザヤ書 41:10 - 「恐れるな。わたしはあなたとともにいるから。がっかりしないでください。わたしはあなたの神だからです。わたしはあなたを強めます。そうです、わたしはあなたを助けます。そうです、わたしは正しくあなたを支えます。」私の正義の手よ。」

#2: エレミヤ 29:11 - 「わたしはあなたに対して思っている思いを知っている、と主は言われる、それはあなたに期待される結末を与えるためであり、悪の思いではなく平和の思いである。」

詩篇 87 篇は、神の都シオンの栄光と重要性を讃える詩篇です。それは、住民の一員として数えられることの栄誉と特権を強調し、シオンの偉大さに対する普遍的な認識を強調します。

第 1 段落: 詩編作者は神の都シオンを讃美することから始まります。彼らはそれを、神ご自身が聖なる山の上に設立された場所であると説明しています。彼らは諸国民の間でのその輝かしい評判に賞賛の意を表明しています(詩篇87:1-3)。

第 2 段落: 詩編作者は、シオンとのつながりを認めているさまざまな国々について言及しています。彼らは、エルサレムとの提携を認めている国々として、エジプト、バビロン、ペリシテ、ツロ、クシュを強調しています。彼らは、シオンに生まれたことが誇りの源であることを強調しています（詩篇 87:4-6）。

第 3 段落: 詩編作者は、神ご自身がシオンを設立し、その国民を記録されると断言して締めくくっています。彼らはシオンに属する者に数えられることに対する喜びと祝賀を表現しています（詩篇 87:7）。

要約すれば、

詩篇 87篇 プレゼント

神聖な都市の祭典、

そして帰属意識の確認、

普遍的な認識を強調しながら、輝かしい評判の説明を強調します。

賞賛を表明しながら神の確立を称賛することによって達成される崇拝を強調し、

そして、喜びを表現しながら、認められた国々に言及することで達成される肯定を強調します。

神聖な都市における市民権の重要性を確認しながら、帰属の源として神の選択を認識することに関して示された神学的考察について言及。

詩篇 87:1 彼の礎は聖なる山々にあります。

詩篇 87 篇は、シオンの都市とその住民を讃え、神の守りと備えを讃えた喜びの詩篇です。

1. 神の財団は聖山にあります: シオン市を祝う

2. 私たちの喜びの源：神の守りと備え

1. 詩篇 87:1

2. 詩篇 48:1-2 主は偉大であり、私たちの神の都、その聖なる山において最も賞賛に値する方です。標高が美しく、全地球の喜びであるのは、北側にあるシオンの山、偉大な王の都市です。

詩篇 87:2 主はヤコブのすべての住居よりもシオンの門を愛される。

主はヤコブが住んでいた他のすべての場所よりもシオンの門を愛されました。

1. 神の愛は万物を超越する

2. シオンの卓越性

1. イザヤ書 2:2-3 - 終わりの日には、主の家の山は山の中で最も高いものとして確立され、丘の上に持ち上げられるでしょう。そして、すべての国々がそこに流れ込み、多くの民が来て言うだろう、「さあ、主の山、ヤコブの神の家に登ろう。主が私たちに道を教えてくれるかもしれないし、私たちもそうするだろう」彼の道を歩むかもしれない。

2. ヨハネ 14:23 - イエスは彼に答えられた、「もし誰かが私を愛するなら、その人は私の言葉を守ります、そして私の父も彼を愛してください、そして私たちは彼のところに行き、彼と一緒に家を作ります。」

詩篇 87:3 神の都よ、あなたについては栄光が語られています。セラ。

神の都については輝かしいことが語られています。

1. 神の都市の栄光

2. 神の都市に住む

1. イザヤ書 60:18 - 「あなたの土地では、もはや暴力が聞こえず、あなたの境界内では荒廃または破壊が行われません。しかし、あなたはあなたの城壁を救いと呼び、あなたの門を賛美と呼ぶでしょう。」

2. 黙示録 21:10-27 - 「そして彼は御霊によって私を大きな高い山に連れて行き、神のもとから天から下りてくる聖都エルサレムを見せてくれました。」

詩篇 87:4 私を知っている人たちに、ラハブとバビロンについて話します。見よ、ペリシテとティルスとエチオピア。この男はそこで生まれた。

この箇所は、ラハブとバビロン、ペリシテ、ツロ、エチオピアなどのさまざまな場所や民族が神の知識の一部であると認めることについて語っています。

1. 神の知識は広く、広範囲に及ぶ - 詩篇 87:4

2. すべての国における神の臨在を認識する - 詩篇 87:4

1. イザヤ書 56:7 - 「わたしの家はすべての民のための祈りの家と呼ばれるからです。」

2. ローマ人への手紙 10:12 - 「ユダヤ人とギリシャ人の間に区別はありません。同じ主がすべての人の主であり、ご自分を呼び求めるすべての人にその富を与えてくださるからです。」

詩篇 87:5 シオンについてはこう言われる、「あの人も彼女のうちに生まれた。そしていと高き方ご自身が彼女を確立されるでしょう。」

詩篇 87:5 はシオンについて語り、いと高き者がシオンを確立し、そこで多くの者が生まれると宣言しています。

1. シオンに対する神の計画: より良い未来を築くために私たちがどのように協力できるか

2. 場所の力: 私たちが生まれた場所の重要性を認識する

1. 詩篇 48:2: 「その高さは美しく、全地の喜びは、北の側にあるシオンの山、偉大な王の都市です。」

2. イザヤ書 60:14: 「あなたを苦しめた彼らの子らも、身をかがめてあなたに近づき、あなたを軽蔑した者たちは皆、あなたの足の裏にひれ伏し、あなたを「主の都」と呼ぶでしょう。 、イスラエルの聖者のシオン。」

詩篇 87:6 主は民を書き記すとき、この男がそこで生まれたとみなされるであろう。セラ。

主は民を記録するときに考慮され、その記録には、ある男がそこで生まれたことが記されます。

1. 私たちの人生に対する主の計画 – 神は、私たち一人一人が神の王国での目的を達成できるように、私たちの人生を注意深く計画してくださいました。

2. 出生地の力 - 私たちの出生地は、私たちの人生において重要な役割を果たし、私たちに対する主の目的を思い出させてくれます。

1. イザヤ書 43:1-3 - しかし今、ヤコブよ、あなたを創造した主、イスラエルよ、あなたを形作った主はこう言われます。「恐れるな、わたしはあなたを贖った。わたしはあなたの名を呼んだ、あなた」あなたが水の中を通過するとき、私はあなたとともにいます。そして川を通過するとき、水はあなたを圧倒しません、あなたが火の中を歩くとき、あなたは焼かれることはなく、炎があなたを焼き尽くすことはありません。あなたの神、主、イスラエルの聖者、あなたの救い主。

2. エレミヤ 29:11-13 - わたしはあなたがたのために持っている計画を知っているからです、と主は言われる、あなたに将来と希望を与えるために、悪の計画ではなく福祉の計画を立てている。そうすれば、あなたは私を呼び、来て祈ってください、そうすれば私はあなたの言うことを聞きます。あなたが心を尽くして私を捜すとき、あなたは私を探し、そして私を見つけるでしょう。

詩篇 87:7 歌い手たちも楽器奏者たちもそこにいるでしょう。私のすべての泉はあなたの中にあります。

詩篇 87 篇 7 節には、歌手や音楽家が集まる場所について書かれており、神の泉がすべてそこにあると言われています。

1. 「音楽の喜び: 歌手とミュージシャンはどのようにして私たちを神に近づけるのか」

2.「生命の源 神の泉をすべて発見する」

1. ヨハネ 4:14 - 「しかし、わたしが与える水を飲む者は決して渇くことがありません。しかし、わたしが与える水はその人の内で永遠の命に至る水が湧き出る井戸となるでしょう。」

2. ローマ 8:11 - 「しかし、もしイエスを死者の中からよみがえらせた方の御霊があなたがたのうちに住んでいるなら、キリストを死者の中からよみがえらせた方は、あなたがたのうちに住んでおられる御霊によって、あなたがたの死ぬべきからだも生かしてくださるでしょう。」

詩篇 88 篇は深い嘆きと絶望の詩篇です。詩篇作者の圧倒的な苦しみ、孤独、そして見捨てられた感覚が描かれています。他の多くの詩篇とは異なり、この詩篇は希望や決意の言葉で終わりません。

第 1 段落: 詩編作者は自分たちの苦しみと苦しみを表現することから始めます。彼らは悩みに打ちのめされ、昼も夜も神に叫び続けます。彼らは自分たちの状況を、死が近づいており、見捨てられたと感じていると表現しています（詩篇 88:1-9）。

第２段落：詩編作者は神の前に悲しみを注ぎ続けます。彼らは愛する人から孤立し、友人に見捨てられ、暗闇に圧倒されていると感じます。彼らは無力感を表し、神の介入を切望しています（詩篇 88:10-18）。

要約すれば、

詩篇 88篇 プレゼント

深い苦しみの嘆き、

そして圧倒的な絶望の表情、

見捨てられた感情を表現しながら苦痛の描写を強調する。

死が近づいていることを認識しながら神に叫ぶことによって達成される祈願を強調し、

そして、神の介入への切望を表明しながら、悲しみを注ぎ出すことによって達成される嘆願を強調します。

神聖な臨在を求める願望を肯定しながら、孤独を絶望の源として認識することに関して示された感情的考察について言及。

詩篇 88:1 私の救いの神、主よ、私は昼も夜もあなたの前で叫びました。

詩編作者は昼も夜も救いを神に求めます。

1. 神の尽きることのない愛と憐れみ: 救いを神に信頼する方法

2. 救いを求める叫び: 暗闇の中で希望を見つける

1. ローマ人への手紙 10:13 - 「主の名を呼び求める者はみな救われるからです。

2. イザヤ書 40:31 - しかし、主に望みを持つ者は力を新たにします。彼らは鷲のように翼を広げて飛び立ちます。彼らは走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。

詩篇 88:2 私の祈りをあなたの前に届けてください。私の叫びに耳を傾けてください。

詩編作者は神に祈りを聞いて助けを求めて祈っています。

1. 神が聞いてくださると信じて、神の前に祈りを捧げることを忘れないようにしましょう。

2. わたしたちは、困ったときにいつも主に助けを求めるべきです。

1. ヤコブ 5:16 - ですから、癒されるように、互いに罪を告白し、お互いのために祈りなさい。義人の祈りは大きな力を持って働きます。

2. ペテロ第一 5:7 - 神はあなたのことを気にかけてくださっているので、すべての思い煩いを神に投げかけてください。

詩篇 88:3 私の魂は悩みでいっぱいで、私の命は墓に近づいています。

詩編作者は苦しみの中にあり、死が近いと感じています。

1. 困難な時代に生きる - 困難な状況のただ中で神を信頼する方法

2. 希望に手を差し伸べる - すべてが絶望的に見えるときは神に頼る

1. イザヤ書 41:10 - 「だから、恐れるな。わたしはあなたとともにいるから。狼狽することはない。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助けよう。わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 詩篇 34:18 - 「主は心の打ち砕かれた者に近づき、霊の打ちひしがれた者を救ってくださいます。」

詩篇 88:4 わたしは穴に下る者たちと数えられます。わたしは力のない人間のようなものです。

詩編作者は深い絶望の淵に陥っており、弱さと無力感を感じています。

1.「絶望に直面した希望」

2.「弱さの中に強さを見つける」

1. イザヤ書 40:29-31 - 「神は気弱な者に力を与え、力のない者に力を増し加えられる。」

2. ローマ人への手紙 8:18 - 「私は、今の苦しみは、これから私たちに明らかにされる栄光に比べれば価値がないと考えています。」

詩篇 88:5 あなたはもう覚えていない、墓に横たわる殺された者のように、死者の中から自由になりなさい。そして彼らはあなたの手から切り離されます。

詩編作者は、自分たちが神に忘れられ、神の手から切り離されたように、まるで死者の中にいて、墓に横たわる殺された者のように感じて、深い苦しみを表現しています。

1. 墓の陰で生きる: 困難な時代に希望を見つける

2. 絶望の時に神の忠実さを思い出す

1. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. ローマ人への手紙 8:38-39 - 死も生も、天使も支配者も、現在のものも将来も、力も、高さも深さも、その他すべての創造物には不可能であると私は確信しています。それは、私たちの主キリスト・イエスにおける神の愛から私たちを引き離すためです。

詩篇 88:6 あなたは私を最も低い穴、暗闇、深みに置きました。

神は詩編作者を暗闇と絶望のどん底に置きました。

1. 神の愛は暗闇の中でもなお存在する - ローマ人への手紙 8:35-39

2. 神は私たちの闘いにおいて共にいてくださる - ヘブライ 13:5-6

1. 詩篇 34:18 - 主は心の打ち砕かれた者の近くにいて、霊的に打ちひしがれた人々を救ってくださいます。

2. イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。そして、あなたが川を通過するとき、川はあなたを押し流すことはありません。

詩篇 88:7 あなたの怒りは私の上に激しくあり、あなたはあなたのすべての波で私を苦しめました。セラ。

神の怒りと罰は詩編作者にとって耐え難いものであり、彼らは憐れみを求めています。

1. 神の憐れみの中で慰めと強さを見つける

2. 神の怒りを通して神の性質を知る

1. ローマ人への手紙 8:1-2 したがって、今ではキリスト・イエスにある人々が罪に定められることはありません。なぜなら、いのちの御霊の法則が、キリスト・イエスにおいてあなたを罪と死の法則から解放したからです。

2. 哀歌 3:22-24 主の変わらぬ愛は決して絶えることがありません。彼の慈悲は決して終わることがありません。それらは毎朝新しくなります。あなたの忠実さは素晴らしいです。主は私の分である、と私の魂は言います、それゆえに私は彼に望みを置きます。

詩篇 88:8 あなたは私の知人を私から遠ざけました。あなたは私を彼らにとって忌まわしいものにしました。私は閉じ込められており、外に出ることができません。

詩編作者は友人に見捨てられ、社会から拒絶されていると感じて苦しんでいます。

1. 荒廃の時代における信仰の力

2. 孤独なときの神の慰め

1. ローマ人への手紙 8:38-39 - 死も命も、天使も支配者も、現在のものも将来も、力も、高さも深さも、その他すべての被造物には不可能であると私は確信しています。それは、私たちの主キリスト・イエスにおける神の愛から私たちを引き離すためです。

2. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

詩篇 88:9 私の目は苦しみのせいで悲しんでいます。主よ、私は毎日あなたを呼び、あなたに手を差し伸べています。

詩編作者は人生の悲しみと困難を表現し、祈りの中で神に叫び、手を上げて懇願しています。

1. 苦難の時に祈ることを学ぶ

2. 苦しい状況で神を信頼する

1. ヤコブ 5:13-16 - あなたたちの中に苦しんでいる人はいますか。彼に祈ってもらいましょう。

2. 詩篇 46:1-3 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に今もいる助けです。

詩篇 88:10 あなたは死者に奇跡を見せたいですか。死者たちが起き上がってあなたを讃えるでしょうか？セラ。

詩編作者は、死者のために奇跡を起こす神の能力に疑問を抱き、死者がよみがえって神を賛美することができるかどうかを尋ねています。

1. 死後の世界: 復活の希望

2. 神の力: 私たちが死んだ後も神は何ができるのか

1. ローマ 8:11 - 「しかし、もしイエスを死者の中からよみがえらせた方の御霊があなたがたのうちに住んでいるなら、キリストを死者の中からよみがえらせた方は、あなたがたのうちに住む御霊を通して、あなたがたの死ぬべきからだにも命を与えてくださるでしょう。」

2. コリント第一 15:20-22 - 「しかし今、キリストは死者の中からよみがえられ、眠っている人々の初穂となられたのです。人によって死が来たのですから、人によって死者の復活もまた来たからです。アダムにあってはすべての人が死ぬのと同じように、キリストにあってすべての人が生かされるのです。」

詩篇 88:11 あなたの慈しみは墓の中で宣言されるでしょうか。それとも破壊におけるあなたの忠実さですか？

この詩編は、神の慈しみと忠実さが墓場でも知られるだろうかという語り手の苦悩の叫びです。

1. 私たちに対する神の無条件で終わりのない愛の深さを探る「神の変わらぬ愛」。

2. 「忠実な人生を生きる」では、たとえ死んでも、私たちの忠実さが神の忠実さの証しとしてどのように役立つかを考察します。

1. ローマ 5:8 「しかし、神はこのことによって私たちに対するご自身の愛を明らかにしています。私たちがまだ罪人であったとき、キリストは私たちのために死んでくださいました。」

2. イザヤ書 49:15-16 「母親が胸に抱いた赤ん坊を忘れて、自分が産んだ子を憐れまないことができるでしょうか。たとえ彼女が忘れても、私はあなたを忘れません。見よ、私はあなたの手のひらにあなたを刻みました」私の手。"

詩篇 88:12 あなたの不思議は暗闇の中で知られるでしょうか。そして忘却の地におけるあなたの正義は？

この聖句は、最も暗い時代においても神の義が依然として知られているかどうかという問題を反映しています。

1: 最も暗い時代であっても、神の光は依然として輝きます。

2: 神の義は常に存在し、決して忘れられません。

1: イザヤ書 9:2 「闇の中を歩いている民は大いなる光を見た。深い闇の地に住む者たちに光が明けた。」

2: ヨハネ 1:5 - 「光は闇の中で輝いていますが、闇はそれに勝てませんでした。」

詩篇 88:13 しかし、主よ、私はあなたに向かって叫びました。そして朝には私の祈りがあなたを妨げるでしょう。

朝、主に叫び、祈りがささげられます。

1. 私たちの生活における祈りの重要性

2. 必要なときに主に叫び声をあげる

1. 詩篇 88:13

2. テサロニケ第一 5:17 - 絶えず祈りなさい。

詩篇 88:14 主よ、なぜあなたは私の魂を追い払われるのですか。なぜあなたは私から顔を隠すのですか？

この詩編は、苦しみに打ちのめされ、神に見捨てられたと感じる人の絶望を表現しています。

1. 魂の暗い夜：絶望の中で希望を見つける

2. 希望を持って手を差し伸べる：見捨てられたという気持ちを克服する

1. 詩篇 34:17-18 義人が助けを求めて叫ぶとき、主は聞き入れて、彼らをあらゆる苦難から救い出してくださいます。主は心の傷ついた人の近くにいて、霊的に打ちひしがれた人を救ってくださいます。

2. 詩篇 55:22 重荷を主に委ねなさい。そうすれば主はあなたを支えてくださるでしょう。神は義人が動かされることを決して許しません。

詩篇 88:15 私は若い頃から苦しみ、死を覚悟しています。あなたの恐怖に耐えている間、私は気が散っています。

詩編作者は若い頃から神の恐怖に苦しんできた苦悩を表現しています。

1. 私たちの苦しみの力：神が私たちの苦しみをどのように用いられるかを理解する

2. 苦闘の最中における神の忠実さ

1. ローマ 8:37 - いいえ、私たちを愛してくださった方によって、これらすべてのことにおいて私たちは征服者以上の存在です。

2. イザヤ書 41:10 - ですから、恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

詩篇 88:16 あなたの激しい怒りが私を襲います。あなたの恐怖が私を切り離しました。

詩編作者は神の怒りと恐怖に打ちのめされ、彼らの苦悩を表現しています。

1. 怒りの真っただ中での神の愛 - 詩篇 88:16 を参照し、困難な時であっても神の愛と憐れみがどのように存在するかを探ります。

2. 恐怖の力 - 恐怖がどのように個人を麻痺させるのか、また神の愛と憐れみの中に強さを見つける方法を考察します。

1. イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたとともにいます。川を通って、水があなたに溢れ出ることはありません。あなたが火の中を歩くとき、あなたは火傷をすることはありません。炎があなたに燃え上がることもありません。

2. ローマ人への手紙 8:38-39 - 私は、死も、命も、天使も、支配者も、権力も、現在のものも、これから来るものも、高さも、深さも、他のいかなる被造物も、ないと確信しているからです。私たちの主キリスト・イエスにある神の愛から私たちを引き離すことができるでしょう。

詩篇 88:17 彼らは毎日水のように私の周りにやって来ました。彼らは一緒に私を取り囲みました。

詩編作者は敵と逆境に打ちのめされていると感じています。

1. 主にあって逆境を克服する: 詩篇 88 篇を霊感として用いる

2. 主にあってしっかり立つ: 敵に囲まれても強くあり続ける方法

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. コリント人への第二の手紙 4:8-9 - 「私たちはあらゆる面で苦しめられますが、打ちひしがれることはありません。当惑しますが、絶望に追い込まれることはありません。迫害されますが、見捨てられることはありません。打たれますが、滅ぼされることはありません。」

詩篇 88:18 恋人であり友人よ、あなたは私と私の知人を暗闇の中に遠ざけました。

詩編作者は孤独と仲間の欠如を表現し、恋人や友人が奪われ、知人が暗闇に送られたことを嘆いています。

1.「孤独なときの神の慰め」

2.「苦しみの中での賛美の力」

1. 詩篇 34:18 - 「主は心の打ち砕かれた者に近づき、霊の打ちひしがれた者を救ってくださいます。」

2. コリント人への第二の手紙 1:3-4 - 「私たちの主イエス・キリストの父なる神、あわれみの父であり、すべての慰めの神がほめたたえられますように。神は、あらゆる苦難の中で私たちを慰めてくださいます。そうすれば、私たちが苦しんでいる人たちを慰めることができます。」私たち自身が神から受ける慰めに問題があるのです。」

詩篇 89 篇は、神のダビデとの契約とその約束の忠実さを反映した詩篇です。この作品は神の契約の永続的な性質を探求し、神の約束と現状との間の明らかな矛盾と格闘します。

第 1 段落: 詩編作者は、神の揺るぎない愛と忠実さを賛美することから始めます。彼らは、神のダビデとの契約は永遠であると宣言し、神がどのようにダビデを油そそがれた者として選んだかを強調しています（詩篇 89:1-4）。

第 2 段落: 詩編作者は被造物に対する神の主権を振り返り、力強く畏敬の念を抱かせる神として神を讃美します。彼らは、神がどのように荒れ狂う海を支配し、その力を実証したかについて詳しく語ります(詩篇89:5-9)。

第 3 段落: 詩編作者は、神の約束にもかかわらず、彼らは現在困難と敗北を経験していることを認めています。彼らは神によって明らかに国家を見捨てられたことに対する嘆きの気持ちを表し、神がそれでも契約を履行するのかどうか疑問を抱いています(詩篇89:38-45)。

第 4 段落: 詩編作者は、現在の状況にもかかわらず、神の忠実さへの信頼を確認して締めくくっています。彼らは将来の回復への希望を表明し、神がご自身の契約を思い出し、神の民に代わって介入してくださるよう懇願します（詩篇89:46-52）。

要約すれば、

詩篇 89篇のプレゼント

神の契約についての考察、

明らかな矛盾との闘い、

困難を認めながら賞賛の表現を強調する。

油そそがれた者の選択を肯定しながら、神の愛を称賛することによって達成される崇拝を強調し、

そして、嘆きを表現しながら神の主権を振り返ることによって達成される嘆願を強調します。

神の忠実さへの信頼を確認しながら、疑問の根源として現在の苦しみを認識することに関して示された神学的考察について言及。

詩篇 89:1 わたしはとこしえに主の憐れみを歌い、わたしの口であなたの忠実さを世々に知らせます。

詩編作者は、永遠に主の憐れみを歌い、神の忠実さをすべての世代に分かち合うつもりであると宣言しています。

1. 神の憐れみと忠実さを讃美する

2. 主の約束を歌う

1. ローマ人への手紙 8:38-39 - 死も命も、天使も支配者も、現在のものも将来も、力も、高さも深さも、その他すべての被造物には不可能であると私は確信しています。それは、私たちの主キリスト・イエスにおける神の愛から私たちを引き離すためです。

2. 詩篇 136:1-3 - 主に感謝しましょう。主は善い方であり、その変わらぬ愛は永遠に続くからです。神の中の神に感謝しましょう、その変わらぬ愛は永遠に続くからです。主の主に感謝しましょう。主の変わらぬ愛は永遠に続くからです。

詩篇 89:2 わたしは言った、「いつくしみはとこしえに築き上げられる。あなたの忠実さはまさに天に打ち立てられるであろう。」

詩編作者は、神の憐れみと忠実さが天で永遠に確立されると宣言しています。

1. 変わらぬ約束: 神の憐れみと忠実さ

2. 信仰の基盤: 神の憐れみと忠実さを確保する

1. ミカ 7:18-20 - 不法行為を赦し、彼の遺産の残りの者の罪を見逃してくださるあなたのような神は誰ですか？神は慈悲を喜ばれるので、永遠に怒りを留めることはありません。神は再び私たちを憐れみ、私たちの咎を鎮めてくださるでしょう。あなたは私たちの罪をすべて海の深みに投げ捨ててくださいます。

2. ローマ 8:28-39 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。神は、多くの兄弟たちの中で長子となるために、御子の姿に似せられることを予見しておられました。さらに、神は誰をあらかじめ定め、これらの人々も神は召されました。神が召された者たちを、神はまた義と認められた。そして神は誰を義と認め、これらの人たちにも栄光を与えた。

詩篇 89:3 わたしは自分の選んだ者と契約を結び、わたしの僕ダビデに誓った。

神はご自分に選ばれた僕であるダビデと契約を結びました。

1. 神の永遠の契約

2. 神の約束に対する忠実さ

1. 詩篇 89:34 - 私はダビデに嘘をつきません。

2. イザヤ書 55:3 - 耳を傾けて、わたしのもとに来なさい。聞け、そうすればあなたの魂は生きるだろう。

詩篇 89:4 わたしはあなたの子孫を永遠に定め、あなたの王座を世々に築き上げます。セラ。

神は、神の民を確立し、今後何世代にもわたって神の王座を築くと約束しています。

1. 神の約束は永遠です

2. 世代を超えて神の王国を確立する

1. 詩篇 89:4

2. イザヤ書 54:10 - 「山は去り、丘は取り除かれる。しかし、わたしの親切はあなたから離れず、わたしの平和の契約も取り除かれることはない、とあなたを憐れむ主は言われる。」

詩篇 89:5 そして、主よ、天はあなたの奇跡を讃美します。聖徒たちの会衆におけるあなたの忠実さをまた称えます。

この一節は、聖徒たちの間の神の驚異と忠実さを讃えています。

1. 神の驚異: 神の忠実さを讃えましょう

2. 賛美への呼びかけ: 神の驚異を喜ぶ

1. ローマ 4:20-21 - 彼は神の約束に関して不信仰によって動揺することはなく、神には約束したことを実行する力があると完全に確信して、信仰が強められ、神に栄光を帰しました。

2. 詩篇 145:4-5 - ある世代はあなたの業を他の世代に称賛し、あなたの力強い行為を宣言するでしょう。私はあなたの威厳の輝かしい栄誉とあなたの驚くべき御業についてお話します。

詩篇 89:6 天に誰が主に匹敵するでしょうか。力ある者の子らの中で誰が主にたとえられるだろうか。

この箇所は、天にいる人々の中で誰が主に匹敵するのか、また力ある者の子らの中で誰が主に匹敵するのかを尋ねています。

1. 主の偉大さと主の至高性を認識することの重要性について。

2. 神の比類のない力と力、そして神の偉大さを認識することで生じる謙虚さについて。

1. イザヤ書 40:25 - それでは、あなたがたは私を誰に例えますか、それとも私が同等であるでしょうか。と聖者は言います。

2. イザヤ書 40:18 - それでは、あなたは神を誰に例えますか。あるいは、あなたは彼にどのような似ているだろうか？

詩篇 89:7 神は聖徒たちの集まりの中で大いに畏れられ、また、ご自分の周りにいるすべての人々から尊敬の念を抱かれます。

神の偉大さと力は、神の臨在するすべての人によって尊敬され、尊敬されるべきです。

1. 神を畏れ、神の力を尊重する

2. 全能者に畏敬の念を抱く

1. ヘブライ 12:28-29 - したがって、私たちは揺るがされることのない王国を受け入れたことに感謝し、敬意と畏怖の念を持って神に受け入れられる礼拝を捧げましょう。私たちの神は焼き尽くす火だからです。

2. 出エジプト記 3:1-6 - さて、モーセは義父であるミディアンの祭司イテロの群れを飼っていましたが、彼は群れを率いて荒野の西側に行き、ホレブの山にやって来ました。神。そして主の天使が藪の中から火の炎となって彼の前に現れた。彼が見ると、見よ、藪は燃えていましたが、まだ燃え尽きていませんでした。そしてモーセは、「私は脇を向いて、この素晴らしい光景を見ることにします。どうして藪が焼けないのでしょう。」と言いました。彼が見ようとして脇を向いたのを見た主は、藪の中から彼に「モーセ、モーセ」と呼びかけました。そして彼は、「ここにいます」と言いました。それから彼は言いました、「近寄らないでください。」あなたが立っている場所は聖地であるため、足からサンダルを脱いでください。

詩篇 89:8 万軍の神、主よ、あなたのような強い主はだれでしょうか。それともあなたの周りにいるあなたの忠実さに対してですか？

詩篇 89 篇のこの一節は、神の強さと忠実さを讃えています。

1. 困難な時代における神の強さと忠実さ

2. 神の変わらぬ愛

1. エペソ人への手紙 3:20-21 - 「さて、私たちの内に働いている力に応じて、私たちが求めたり想像したりするすべてを計り知れないほど多く成してくださる方に、教会とキリスト・イエスにおいて栄光がありますように。すべての世代、永遠に、永遠に! アーメン。」

2. イザヤ書 40:28-31 - 「知らないのですか？ 聞いていませんか？ 主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は疲れたり疲れたりすることがなく、彼の理解は誰にもできません」 「主は疲れた者に力を与え、弱い者に力を加えてくださる。若者でさえ疲れ、疲れ果て、つまずき、倒れる。しかし、主に望みを持つ者は力を新たにする。彼らは鷲のように翼を広げて飛び立つ。」彼らは走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

詩篇 89:9 あなたは荒れ狂う海の波を治め、波が起こると、あなたはそれを静められます。

神は荒れ狂う海の支配者であり、波を静めることができます。

1. 神は私たちの嵐をコントロールしておられる

2. 自然に対する神の力

1. ヨシュア記 1:9 - わたしはあなたたちに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れたり、落胆したりしないでください。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。

2. 詩篇 46:1-2 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。したがって、たとえ大地が崩れても、たとえ山々が海の中心に移されても、私たちは恐れることはありません。

詩篇 89:10 あなたは殺された者のようにラハブを粉々に砕きました。あなたはその強い腕で敵を蹴散らしました。

神の力は敵を打ち砕くのに十分強いです。

1: 私たちは敵から私たちを守ってくれる神の力を信頼しなければなりません。

2: 私たちは神の力と強さを認識し、課題を克服するために神に頼らなければなりません。

1: イザヤ書 40:29-31 神は気弱な者に力を与え、力のない者に力を増し加えられる。

2: 出エジプト記 15:3-6 主は戦いの人です。主が彼の名前です。彼は私の救いとなりました。彼は私の神となったので、私は父の神である彼を賛美し、彼を讃えます。

詩篇 89:11 天はあなたのもの、地もあなたのものです。世界とその満ち足りたものは、あなたが築き上げました。

詩編作者は、天、地、世界はそれらを創造された神のものであると宣言しています。

1. 神は万物の創造者である - ローマ人への手紙 1:20

2. すべてのものは神によって造られる - コロサイ 1:16-17

1. ヨブ記 38:4-7

2. エレミヤ 10:12-13

詩篇 89:12 あなたは北と南を創造されました。タボルとヘルモンはあなたの御名を喜ぶでしょう。

神は北と南を創造され、タボルとヘルモンは神の名を喜ぶでしょう。

1. 神の創造: 北と南を祝う

2. 主の御名において喜ぶ

1. イザヤ書 43:1-7 - 恐れるな、わたしはあなたを救ったからである。私はあなたの名前を呼んだ、あなたは私のものです。

2. 詩篇 95:6-7 - さあ、礼拝の中でひれ伏し、私たちの造り主である主の前にひざまずきましょう。なぜなら、彼は私たちの神であり、私たちは彼の牧場の民、彼の世話の下にある群れだからです。

詩篇 89:13 あなたは強い腕を持っています。あなたの手は強く、あなたの右の手は高くあります。

神は強大な腕と強い手を持っており、神の右は高くて力強いです。

1. 神の強さ：いざという時に神に頼る方法

2. 義の力: 私たちを支える神の義に頼る

1. イザヤ書 40:28-29 - 「あなたは知らなかったのですか。聞いたことがありませんか。主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は気を失うことも、疲れることもありません。彼の理解力は探ることができません。主は、永遠の神、地の果ての創造者です。」気弱な者には力を与え、力のない者には力を増す。」

2. エペソ人への手紙 6:10 - 「最後に、主にあって、その力の強さによって強くなりなさい。」

詩篇 89:14 正義と裁きはあなたの王座の住まいです。慈悲と真実はあなたの顔の前に行きます。

神の玉座は正義と公平の場所であり、神の行動は常に慈悲と真実に導かれています。

1. 神の義: 神の正義と慈悲はどのように交差するか

2. 神の臨在の現実: 神の正義と慈悲をどのように受け取るか

1. イザヤ書 30:18 - 「それゆえ、主はあなたに慈しみを注ぐことを待ち望んでおり、それゆえに、あなたに憐れみを示すために自らを高められるのです。主は正義の神だからです。主を待ち望むすべての者は幸いです。」

2. ヤコブ 1:17 - 「すべての良い賜物とすべての完璧な賜物は上から来て、変化による変化や影のない光の父から下ります。」

詩篇 89:15 喜びの音を知る民は幸いです。主よ、彼らはあなたの御顔の光の中を歩むでしょう。

神は喜びの音を知り、神の臨在の光の中を歩む者を祝福します。

1. 喜びの騒音：主の御前で喜ぶ

2. 喜びを知る：神の光の中を歩む

1. 詩篇 16:11 - あなたは私に人生の道を知らせてくださいます。あなたの臨在の中には喜びが満ち溢れています。あなたの右手には永遠の楽しみがあります。

2. イザヤ書 9:2 - 暗闇の中を歩いていた人々は大きな光を見ました。深い闇の地に住む者たちに光が射した。

詩篇 89:16 彼らはあなたの御名によって一日中喜び、あなたの義によって高められます。

神の御名は喜びと義をもたらします。

1. 神の御名の喜び

2. 神の名による義

1. 詩篇 89:16

2. ピリピ 4:4 - いつも主にあって喜びなさい。もう一度言います、喜びなさい。

詩篇 89:17 あなたは彼らの力の栄光です。そしてあなたの恵みによって私たちの角は高められます。

神は力と栄光の源です。

1. 力と栄光を神に頼る

2. 神の好意は私たちを高める

1. イザヤ書 40:31 しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を広げて登り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。

2. ローマ人への手紙 8:37 しかし、私たちを愛してくださった神によって、これらすべてのことにおいて、私たちは勝利者以上の存在です。

詩篇 89:18 主は私たちの守りです。そしてイスラエルの聖者は私たちの王です。

主は守りであり、イスラエルの聖者は私たちの王です。

1. 主に力を見いだす

2. イスラエルの聖者の主権を認める

1. イザヤ書 41:10 - ですから、恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

2. ダニエル 4:34-35 - その時の終わりに、私、ネブカドネザルは目を天に向け、正気を取り戻しました。それから私はいと高き方を賛美しました。私は永遠に生きる彼を讃え、栄光を与えました。彼の支配は永遠の支配です。彼の王国は世代から世代へと受け継がれます。

詩篇 89:19 それから、あなたは幻の中であなたの聖なる者に語りかけ、こう言われました、「わたしは力ある者に助けを与えました。私は民の中から選ばれた者を讃えました。

神は幻の中で聖者に語り、力ある選ばれた民に助けを与えると約束されました。

1. 力ある者と選ばれた者たち: 神の助けの約束

2. 神の助けのビジョン: 主に信頼する

1. 詩篇 46:1-3 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださるのです。それゆえに、たとえ地が取り除かれ、山々が海の真ん中に持ち込まれようとも、私たちは恐れることはありません。山々がそのうねりで揺れても、その水はとどろき、騒がしくなる。」

2. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな。わたしはあなたとともにいるから、落胆しないでください。わたしはあなたの神だからです。わたしはあなたを強めます。そうです、わたしはあなたを助けます。そうです、わたしは右手であなたを支えます」私の正義について。」

詩篇 89:20 私は私のしもべダビデを見つけました。私の聖なる油を彼に注ぎました。

神はダビデに油を注いで神のしもべとなりました。

1. 神によって油そそがれるとはどういう意味ですか?

2. どうすればダビデと同じ忠実さをもって神に仕えることができるでしょうか。

1. サムエル第二 7:8-17

2. サムエル第一 16:1-13

詩篇 89:21 私の手は彼とともに確立され、私の腕も彼を強めます。

詩篇 89:21 は、主がご自分を求める者たちを確立し、強めてくださると述べています。

1. 神の力と確立の手

2. 主の力と備えを知る

1. イザヤ書 40:29-31 神は気弱な者に力を与え、力のない者に力を増し加えられる。若者でさえ気を失い、疲れ果て、若者は疲れ果てて倒れるでしょう。しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のような翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。彼らは歩いて気を失うことはない。

2. ピリピ 4:13 私を強めてくださる方を通して、私は何でもできるのです。

詩篇 89:22 敵は彼に迫りません。悪の子も彼を苦しめることがない。

神は忠実な人々を敵や悪から守ると約束しています。

1. 私たちを暗闇から守るという神の約束。

2. 逆境の時の信仰の強さ。

1. 詩篇 18:2 - 主は私の岩、私の要塞、私の救出者です。私の神は私の岩であり、私の避難所であり、私の盾であり、私の救いの角であり、私の砦です。

2. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

詩篇 89:23 そして、わたしは彼の敵を彼の面前で打ち倒し、彼を憎む者たちを苦しめるであろう。

神は神を信頼する者の敵を打ち破り、神を憎む者を罰します。

1. 主を信頼すれば、主はあなたの敵を打ち負かしてくださいます

2. 神を憎む者に対する神の罰

1. 出エジプト記 15:3 - 主は戦士であり、主はその名です。

2. 箴言 16:7 - 人の道が主に喜ばれるとき、主は敵さえも彼と平和にさせてくださる。

詩篇 89:24 しかし、わたしの忠実さと憐れみは彼とともにあり、わたしの名において彼の角は高められるであろう。

神の忠実さと憐れみは私たちと共にあります。

1: 神は常に忠実です

2: 神の慈悲は永遠に続く

1: 哀歌 3:22-23 - 主の変わらぬ愛は決して絶えることがありません。彼の慈悲は決して終わることがありません。それらは毎朝新しくなります。あなたの忠実さは素晴らしいです。

2: ヘブライ 13:8 - イエス・キリストは、昨日も今日も永遠に同じです。

詩篇 89:25 わたしは彼の手を海に置き、彼の右手を川に置きます。

神は海と川の上に強く強力な指導者を立てられます。

1.「海と川のリーダー：神の権威の力」

2.「義なる指導者の強さ：神の御心を信頼する」

1. 詩篇 89:25

2. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

詩篇 89:26 彼は私に叫ぶでしょう、「あなたは私の父であり、私の神であり、私の救いの岩です。」

詩篇 89 篇は、作者を導き、守ってくださった神への感謝の祈りです。著者は神が彼らの父であり、保護者であり、救いの源であることを認めています。

1. 神の保護の安全性 - 神が私たちの保護者であり救いであることを知ることから得られる確信と平和を探求します。

2. 神への感謝 - 神が私たちに与えてくださった多くの祝福と賜物を認識します。

1. 詩篇 89 - 神の保護と救いに対する詩篇作者の感謝の祈りをより深く探求するため。

2. エペソ人への手紙 2:8-10 - 私たちの救いの源と、それを与えてくださった神の恵みを理解するため。

詩篇 89:27 また、わたしは彼をわたしの長子とし、地上の王たちよりも高い者とする。

神はご自分の選んだ者を高め、地上のすべての王よりも高くするでしょう。

1. 神の寵愛者: 神の祝福と恩恵は神が選んだ者に与えられます。

2. 神の揺るぎない愛: 選ばれた者たちに対する神の愛は揺るぎません。

1. エペソ 2:10 - 私たちは神の作品であり、良い行いのためにキリスト・イエスにあって造られ、神は私たちがその良い行いの中を歩むようにあらかじめ用意してくださったのです。

2. コロサイ 3:23-24 - 何をするにしても、人のためではなく主のために、心から働きなさい。報酬として主から相続財産を受け取れることを知ってください。あなたは主キリストに仕えています。

詩篇 89:28 わたしの憐れみは永遠に彼のために保たれ、わたしの契約は彼とともに堅く立つであろう。

神の憐れみと契約は神の民に永遠に残ります。

1. 神の変わらぬ愛と契約

2. 神の民に対する神の忠実さ

1. イザヤ書 54:10 - 「山は去り、丘は取り除かれる。しかし、わたしの親切はあなたから離れず、わたしの平和の契約も取り除かれることはない、とあなたを憐れむ主は言われる。」

2. ヘブライ人への手紙 13:20-21 - 「さて、永遠の契約の血によって、あの偉大な羊飼いである私たちの主イエスを死者の中からよみがえらせた平和の神よ、あなたをあらゆる良い業において完全にしてくださいますように」彼の御心は、イエス・キリストを通して、彼の目に喜ばしいことをあなたのうちに働いてくださるのです。この方に栄光が世々限りなくありますように。アーメン。」

詩篇 89:29 わたしはまた彼の子孫を永遠に耐えさせ、その王座を天の日々のようにする。

神は、ご自身が選ばれた者の子孫は永遠に存続し、その玉座は天国の日々と同じように永遠であると約束されています。

1. 神の約束の永遠の性質

2. 神の玉座と神の王国における私たちの立場

1. イザヤ書 40:8 草は枯れ、花はしぼむ。しかし、私たちの神の言葉は永遠に立つ。

2. ヘブル人への手紙 13:8 イエス・キリストは、昨日も今日も永遠に同じです。

詩篇 89:30 もし彼の子供たちが私の律法を捨て、私の裁きに従って歩まないなら。

神は、子供たちが神の命令に従わないとき、不快に思われます。

1. 神の律法に従うことの重要性

2. 神の命令に従わなかった場合の結果

1. 申命記 11:26-28 - 主を愛し、その命令に従いなさい

2. ヨシュア記 1:8 - 繁栄するために神の命令と律法に従いなさい。

詩篇 89:31 もし彼らがわたしの掟を破り、わたしの戒めを守らないなら。

神の律法は遵守され、尊重されるべきです。

1: 神の律法は私たちの生活の基盤です。

2: 神の戒めに従うことの大切さ。

1: マタイ 22:37-40 - イエスは彼に言われた、「心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。」これは第一の、そして偉大な戒めです。そして二番目も同様です：あなたは隣人を自分のように愛さなければなりません。これら 2 つの戒めにすべての律法と預言者がかかっています。

2: ヤコブ 1:22-25 - しかし、自分を欺いて、ただ聞くだけではなく、御言葉を実行する者になりなさい。なぜなら、もし誰かが御言葉を聞く者であって実行者ではないとしたら、その人は鏡で自分の自然な顔を観察している人のようなものだからです。なぜなら、彼は自分自身を観察し、立ち去ってしまい、自分がどんな人間だったのかをすぐに忘れてしまうからです。しかし、完全な自由の法則を見つめ、それを継続し、聞き忘れる者ではなく、その働きを実行する者は、その行いにおいて祝福されるであろう。

詩篇 89:32 それから、わたしは彼らの罪を鞭で、彼らの咎を打ち傷で訪ねよう。

詩編作者は、違反と不法行為には罰が与えられると宣言しています。

1: 神の罪の罰: 詩篇 89:32

2: 罪の深刻さ: 詩篇 89:32

1: 箴言 13:24 - むちを惜しむ者は息子を憎むが、息子を愛する者は熱心に息子を懲らしめる。

2: ヘブライ 12:5-11 - そして、あなたがたに息子として呼びかけた勧めを忘れたのですか。わが子よ、主の懲らしめを軽視してはいけない。また、主に叱責されても疲れてはいけない。なぜなら、主は愛する人を懲らしめ、受け入れたすべての息子を懲らしめるからである。あなたが耐えなければならないのは規律のためです。神はあなたたちを息子として扱っています。父親がしつけをしない息子がいるでしょうか？もしあなたが、全員が参加した懲らしめを受けずに放っておかれるなら、あなたは息子ではなく非嫡出の子供です。これに加えて、私たちには私たちを懲らしめてくれる地上の父親がいて、私たちは彼らを尊敬していました。私たちは、もっともっと霊の父に従い、生きるべきではないでしょうか。というのは、彼らは自分たちにとって最善と思われる短期間だけ私たちを懲らしめたのですが、神は私たちが神の聖さを分かち合うために、私たちの利益のために私たちを懲らしめたからです。

詩篇 89:33 しかし、私は、私の慈しみを完全に彼から奪うことはしませんし、私の忠実さが失われることを容認しません。

神の愛に満ちた優しさと忠実さが私たちから奪われることは決してありません。

1. 神の変わらぬ愛と忠実さ

2. 神の揺るぎない決意

1. ローマ人への手紙 8:38-39 - 死も命も、天使も支配者も、現在のものも将来も、力も、高さも深さも、その他すべての被造物には不可能であると私は確信しています。それは、私たちの主キリスト・イエスにおける神の愛から私たちを引き離すためです。

2. ヤコブ 1:17 - すべての良い賜物とすべての完全な賜物は上から来て、変化による変化や影のない光の父から降りてきます。

詩篇 89:34 わたしの契約は破りませんし、口から出たものを変えることはありません。

神の約束は真実であり、変更されません。

1. 不変の神の言葉 - 神はどのように約束を守るか。

2. 不動の愛 - 神の契約の忠実さを理解します。

1. イザヤ書 40:8 - 「草は枯れ、花はしぼむ。しかし、私たちの神の言葉は永遠に残る。」

2. ヘブライ人への手紙 13:5-6 - 「お金への愛から自分の人生を守り、自分の持っているもので満足しなさい。主は、わたしは決してあなたを離れず、あなたを見捨てない、と言われたからです。だから、私たちは自信を持って言えます。主は、私の助け手、私は恐れません、人間は私に何ができるでしょうか？」

詩篇 89:35 私は一度、自分の聖さにかけて、ダビデに嘘をつかないと誓ったことがあります。

神はダビデに対して忠実であり続け、嘘をつかないと誓いました。

1. 神の忠実さ: 詩篇 89 篇からの教訓

2. どうすれば神のように忠実になれるでしょうか?

1. ヨハネ第一 1:9 - 私たちが自分の罪を告白するなら、神は忠実で正しい方であり、私たちの罪を赦し、あらゆる不義から私たちを清めてくださいます。

2. 詩篇 36:5 - 主よ、あなたの変わらぬ愛は天にまで及び、あなたの忠実さは雲にまで及びます。

詩篇 89:36 彼の子孫は永遠に存続し、彼の王座は私の前にある太陽のようになります。

詩篇 89:36 には、太陽が変わらないように、神に選ばれた民が永遠に権力を握ると書かれています。

1: 神の祝福は永遠に続きます。

2: 変わり続ける世界における変わらぬ信仰。

1: イザヤ書 40:8 - 「草は枯れ、花はしぼむ。しかし、私たちの神の言葉は永遠に残る。」

2: 詩篇 117:2 - 主の憐れみ深い親切は私たちに対して大きく、主の真実は永遠に続くからです。主をたたえよ。

詩篇 89:37 それは月のように永遠に定められ、天における忠実な証人となるでしょう。セラ。

詩篇 89:37 は天における神の忠実さについて語り、それを永遠に確立された月にたとえています。

1. 神の忠実さ: 詩篇 89:37 の研究

2. 神の約束の永遠の性質: 詩篇 89:37 についての考察

1. イザヤ書 40:8 - 草は枯れ、花はしぼみますが、私たちの神の言葉は永遠に残ります。

2. エレミヤ 31:3 - 主は遠くから彼に現れた。私は永遠の愛であなたを愛しました。したがって、私はあなたに対して忠実を続けてきました。

詩篇 89:38 しかし、あなたは身を捨てて憎み、油そそがれた者たちに対して憤りを感じました。

主はご自身が選ばれた者に不満を抱いておられます。

1. 神の愛は無条件です

2. 主の忍耐は無限です

1. イザヤ書 43:25 - 私は、私自身のために、あなたの罪を消し去り、あなたの罪をもう思い出さない者です。

2. ローマ人への手紙 8:38-39 - 死も生も、天使も支配者も、現在のものも将来も、力も、高さも深さも、その他すべての創造物には不可能であると私は確信しています。それは、私たちの主キリスト・イエスにおける神の愛から私たちを引き離すためです。

詩篇 89:39 あなたは、しもべの契約を無効にし、その王冠を地面に投げ捨てて汚しました。

神がそのしもべと交わした契約は破られ、王冠が汚されました。

1. 人間の不誠実と神の忠実さ

2. 契約の力とそれが私たちにとって何を意味するか

1. コリント人への第二の手紙 1:20 キリストにおける神の約束はすべて「はい」であり、キリストにあって、アーメン、わたしたちを通して神の栄光が現われるからです。

2. ヘブライ 10:23 約束された方は真実な方ですから、揺るがずに希望の告白をしっかりと持ち続けましょう。

詩篇 89:40 あなたは彼の垣根をすべて打ち破りました。あなたは彼の強固な砦を破滅させました。

神の力が敵の本拠地を破壊しました。

1.神の力はあらゆる障害を克服する

2.神の力は比類のないものです

1. イザヤ書 40:28-31 - 「知らないのですか？ 聞いていませんか？ 主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は疲れたり疲れたりすることがなく、彼の理解は誰にもできません」 「主は疲れた者に力を与え、弱い者に力を加えてくださる。若者でさえ疲れ、疲れ果て、つまずき、倒れる。しかし、主に望みを持つ者は力を新たにする。彼らは鷲のように翼を広げて飛び立つ。」彼らは走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

2. 詩篇 103:19 - 「主は天に御座を定め、その王国はすべてを支配する。」

詩篇 89:41 道を通るすべてのものは彼を台無しにする、彼は隣人へのそしりである。

詩編作者は、通り過ぎる人すべてが自分から奪い、隣人への非難となっていると嘆いています。

1. 人生の危機: 困難な時に強さを見つける

2. 逆境を克服する: 拒絶に対処する方法を学ぶ

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. ローマ人への手紙 12:14 - あなたを迫害する者たちを祝福してください。祝福し、呪わないでください。

詩篇 89:42 あなたは敵の右の手を立てられました。あなたはすべての敵を喜ばせました。

神は敵の右手を立て、敵を喜ばせました。

1. 敵の祝福: 神はどのように私たちの敵を善のために用いられるのか

2. 喜ぶ力: 神は喜びを通して私たちをどのように変えてくださるのか

1. ローマ人への手紙 12:18-21 - 「もし可能であれば、あなた次第で、みんなと平和に暮らしてください。親愛なる皆さん、復讐しないでください。神の怒りを受ける余地を残してください。こう書いてあります。」 「復讐するのはわたしの仕事だ。わたしが報復する、と主は言われる。それどころか、敵が飢えているなら食べさせなさい。喉が渇いているなら何か飲み物を与えなさい。そうすることで、あなたは彼の上に燃え盛る石炭を積むことになるだろう」悪に負けず、善をもって悪を克服してください。

2. エペソ人への手紙 5:20 - 私たちの主イエス・キリストの御名において、すべてのことについて常に父なる神に感謝します。

詩篇 89:43 あなたはまた、剣の刃を向け、彼を戦いに立たせなかった。

神は人間の剣の力と力を奪い、戦いで戦うことができなくなりました。

1. 神は私たちの力であり、私たちの守護者です

2. 祈りの力

1. イザヤ書 40:31 「しかし、主に望みを持つ者は力を新たにする。彼らは鷲のように翼を広げ、走っても疲れず、歩いても弱らない。」

2. ピリピ 4:13 「私を強めてくださる方によって、私は何でもできるのです。」

詩篇 89:44 あなたはその栄光を終わらせ、その王座を地に投げ捨てられました。

神の栄光と力は奪われ、その結果王座は崩壊しました。

1. 神の力: 詩篇 89:44 の研究

2. 人間の栄光のはかなさ: 詩篇 89:44 の解説

1. イザヤ書 40:8 - 「草は枯れ、花はしぼむ。しかし、私たちの神の言葉は永遠に残る。」

2. ヘブライ 13:8 - 「イエス・キリストは、昨日も今日も永遠に同じです。」

詩篇 89:45 あなたは彼の青春の日を短くし、彼を恥辱で覆いました。セラ。

この一節は、青春がいかに短いか、そしてそれがいかに恥をもたらすかを語っています。

1. 若さは儚いものなので、大切にすることを学びましょう。

2. 自分の行動が恥と不名誉をもたらす可能性があることに注意してください。

1. 伝道の書 12:1 - 苦難の日々が来て、「私には何の喜びも感じられない」と言う年が近づく前に、若い頃にあなたの創造主を思い出してください。

2. エペソ人への手紙 5:15-17 - それでは、自分がどのように歩むかをよく見てください。愚かな者としてではなく、賢い者として、時間を最大限に活用して歩きましょう。悪しき日々が続いているからです。したがって、愚かではなく、主の御心が何であるかを理解してください。

詩篇 89:46 主よ、いつまでですか？あなたは自分自身を永遠に隠すつもりですか？あなたの怒りは火のように燃え上がるでしょうか？

詩篇 89 篇のこの一節は、神が祈りに答えてくださるのを待ち続けるもどかしさを物語っています。

1. 忍耐の力：神のタイミングを待つことを学ぶ

2. 神の愛の性質: なぜ神の怒りは火のように燃えるのか

1. ローマ人への手紙 8:28 そして、神を愛する人々、つまり神の目的に従って召された人々にとっては、すべてが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2. ヘブライ 4:15-16 なぜなら、私たちには、私たちの弱さに同情できない大祭司がいるのではなく、あらゆる点で私たちと同じように誘惑を受けながらも、罪を犯していない大祭司がいるからです。それでは、私たちが慈悲を受け、必要なときに助けてくれる恵みを見つけることができるように、自信を持って恵みの御座に近づきましょう。

詩篇 89:47 わたしの時間がどれほど短いかを思い出してください。なぜあなたはすべての人を無駄にしたのですか。

詩編作者は人生の短さを振り返り、命がこれほど儚いのになぜ神はすべての人間を造られたのかと疑問を呈します。

1. 「時間を最大限に活用する: 人生の意味を見つける」

2. 「人生の目的: 神の目から見て自分の価値を再発見する」

1. 伝道の書 3:1-14

2. 詩篇 90:12-17

詩篇 89:48 生きていて死を見ない者とは何者であろうか。彼は自分の魂を墓の手から救い出すだろうか？セラ。

誰も死から逃れることはできません。

1. 死に直面しても、感謝と希望を持って日々を生きる

2. 私たちを死から救い出す神の力

1. ヨハネ 11:25-26 - イエスは彼女に、「わたしは復活であり、命である」と言われました。わたしを信じる者は死んでも生き、生きていてわたしを信じる者は決して死ぬことはない。

2. イザヤ書 26:19 - あなたの死人は生きます。彼らの体は立ち上がるだろう。塵の中に住む者よ、目覚めて喜びを歌え！あなたの露は光の露であり、地球は死者を生み出すからです。

詩篇 89:49 主よ、真実においてダビデに誓ったあなたのかつての慈しみはどこにありますか。

この詩篇はダビデに対する神の忠実さと愛ある親切について語り、なぜそれが最近になって明らかになっていないのかについて疑問を呈しています。

1. 神の忠実さ: ダビデに対する神の愛は、苦難の時であってもどのように持続したか。

2. 祈りの力：神の約束に信頼し、神の忠実さを信頼します。

1. 詩篇 33:4、「主の言葉は正しく真実です。主はすべての行いにおいて忠実です。」

2. ローマ人への手紙 8:38-39、「わたしは、死も生も、天使も悪魔も、現在も未来も、いかなる力も、高さも深さも、その他すべての被造物には存在しないと確信しているからです。」私たちの主キリスト・イエスにある神の愛から私たちを引き離すことができるのです。」

詩篇 89:50 主よ、あなたの僕たちの非難を思い出してください。すべての有力者たちの非難を、私は胸に抱えて耐えていることだろう。

この箇所は、神の僕たちの非難と、彼らがそれをどのように心の中で耐えなければならないかを語っています。

1. 恵みをもって非難に耐える：神の僕の旅

2. 強者の非難と神の備え

1. ローマ人への手紙 12:14-17 - あなたを迫害する人々を祝福してください。祝福し、呪わないでください。喜ぶ人と一緒に喜び、泣く人と一緒に泣きましょう。お互いに対して同じ心を持ちましょう。高尚な事柄に思いを向けず、謙虚な者と交わりなさい。自分自身の意見を賢明に考えてはいけません。

2. ペテロ第一 4:12-13 - 愛する人たち、あなたを試みる激しい試練について、何か奇妙なことが自分に起こったかのように奇妙に思わないでください。しかし、キリストの苦しみにあずかる分だけ喜んでください。それは、キリストの栄光が現されたとき、あなたもまた、この上ない喜びで喜ぶことができるからです。

詩篇 89:51 主よ、あなたの敵はそれを非難しました。それで彼らはあなたの油そそがれた者の足跡を非難しました。

神の油そそがれた者は敵によって非難され、屈辱を受けるでしょう。

1: キリストの試練: 神によって油そそがれたために迫害に直面する。

2: 信仰の勇気: 反対に直面してもしっかりと立つこと。

1: イザヤ書 53:3 彼は人々から軽蔑され、拒絶されています。悲しみの人で、悲しみをよく知っていたので、私たちは彼から顔を隠しました。彼は軽蔑されており、私たちは彼を尊敬していませんでした。

2: ヘブライ 13:12-13 したがって、イエスも、ご自分の血で民を聖別するために、門のないところで苦しみました。したがって、彼の非難を耐えながら、陣営を離れて彼のところへ出て行こうではありませんか。

詩篇 89:52 主はとこしえにほめたたえられますように。アーメン、アーメン。

詩篇 89 篇は、神の忠実さと祝福に感謝する、神への賛美の祈りです。

1. 感謝の力：神への感謝の気持ちを表現する

2. 神の変わらぬ愛: 神の永遠の忠実さを認める

1. 詩篇 103:17 - しかし、永遠から永遠に、主の愛は主を恐れる者たちとともにある。

2. ヘブライ 13:8 - イエス・キリストは、昨日も今日も永遠に同じです。

詩篇 90 篇は、神の永遠の性質と人間の命の短さを熟考するモーセの詩篇です。それは、私たちの死すべき運命を考慮して、知恵と謙虚さの必要性を強調しています。

第 1 段落: 詩編作者は、あらゆる世代を通じて神が彼らの住まいであることを認めています。彼らは神の永遠の存在を反映し、それを人間の儚い性質と対比させています。彼らは、神は時間に束縛されていないことを強調しています（詩篇 90:1-4）。

第 2 段落: 詩編作者は人間の命のはかなさと短さを思い返します。彼らは、人生が夢や枯れる草のようにあっという間に過ぎていく様子を描写します。彼らは罪の結果を認め、神の憐れみを求める嘆願を表明します（詩篇 90:5-11）。

第 3 段落: 詩編作者は神の知恵と導きを祈ります。彼らは自分自身の死すべき運命を認識し、それを踏まえて賢く生きるための理解を求めます。彼らは神の恵みを経験し、神の働きが自分たちの間で明らかにされるのを見ることへの希望を表明しています（詩篇90:12-17）。

要約すれば、

詩篇 90篇 プレゼント

神の永遠についての考察、

そして人間のはかなさについての考察、

神の永遠性と人間の一時性とのコントラストを強調しながら、居住の認識を強調しています。

儚い自然を認識しながら永遠の存在を反映することによって達成される祈願を強調し、

そして、慈悲の嘆願を表明しながら、罪の結果を認識することによって達成される嘆願を強調します。

神の恩恵による希望を確認しながら、死すべき運命への対応として知恵の必要性を認識することに関して示された神学的考察について言及。

詩篇 90:1 主よ、あなたは世々、私たちの住まいでした。

この一節は、あらゆる世代にわたる神の忠実さと保護を反映しています。

1. 神の揺るぎない忠実さ

2. あらゆる世代における神の加護

1. 哀歌 3:23 - 「彼のいつくしみは毎朝新たです」

2. 詩篇 46:1 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。」

詩篇 90:2 山々が生み出される前、あるいは永遠から永遠に至るまで、あなたが地と世界を造られる前から、あなたは神です。

神は永遠であり、永遠です。

1: 私たちは永遠の創造主である神を信頼できます。

2: 神の力と臨在には限界がありません。

1: イザヤ書 40:28 - 知らなかったのですか？聞いたことはありませんか？主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は気を失ったり、疲れたりすることはありません。彼の理解は探ることができない。

2: ヘブライ 13:8 - イエス・キリストは、昨日も今日も永遠に同じです。

詩篇 90:3 あなたは人を滅びに導きます。そして言った、「人の子らよ、帰れ」。

この一節は、神が定命の者たちをどのように滅びに追いやり、彼らに家に帰るように求めたかを反映しています。

1. たとえ私たちが神から離れてしまったとしても、神の憐れみは常に存在します。

2. 私たちは神に依存していることを認識し、悔い改めながら神に立ち返らなければなりません。

1. ヨナ書 3:10 - 「そして神は彼らの行いを見て、彼らが悪の道から立ち返った。そして神はその悪を悔い改め、彼らにすると言っていたのに実行しなかった。」

2. ヘブライ人への手紙 4:16 - 「ですから、私たちは、憐れみを受け、困ったときに助けてくれる恵みを得るために、大胆に恵みの御座に近づこうではありませんか。」

詩篇 90:4 あなたの目には千年も過ぎ去れば昨日のようであり、夜の見張りのようです。

神の目には時間ははかなく、長くは続きません。

1.「時間は儚い: 時間を最大限に活用する方法」

2.「神の視点：神の時間の見方」

1. 詩篇 90:4

2. 伝道の書 3:1-8 (天の下ではすべての事柄には季節があり、時がある)

詩篇 90:5 あなたは洪水のように彼らを運び去られます。それらは眠りのようであり、朝になると成長する草のようです。

神は、夜になると夢のように人々を押し流してしまう洪水にたとえられ、朝になると人々は生い茂る草のようです。

1.神の力は止められない洪水のようなもの

2. 人生はあっという間に過ぎていきます

1. 伝道者の書 3:1-2 - 「天の下では、何事にも季節があり、あらゆる目的に時がある。生まれるのに時があり、死ぬのに時があり、植えるのに時があり、摘み取るのに時がある」植えられたものを育てなさい。」

2. 詩篇 103:15-16 - 「人の日々は草のように、野の花のように栄えます。風がその上を通り過ぎるからです。そしてそれは消えます。そしてその場所はそれを知るでしょう」もうない。"

詩篇 90:6 朝になると、それは栄え、成長します。夕方には切り倒されて枯れてしまいます。

この聖句によって、私たちは自分の時間を最大限に活用し、人生を最大限に生きることを思い出させられます。

1. 時間を最大限に活用する: 人生を最大限に生きる

2. 人生の無常：私たちが持っているものを最大限に活用する

1. 伝道の書 3:1-8

2. ヤコブ 4:13-17

詩篇 90:7 私たちはあなたの怒りに飲み込まれ、あなたの怒りによって心を痛めています。

私たちは神の怒りと怒りに悩まされています。

1. 神の怒りと怒りの力

2. 主の怒りと怒りを尊重することを学ぶ

1. ヘブライ 4:13 - 「すべての創造物で神の目から隠されているものは何もありません。すべては覆われておらず、私たちが説明しなければならない神の目の前にさらされています。」

2. ローマ人への手紙 1:18-20 「というのは、人間のあらゆる不敬虔と不義に対して、神の怒りが天から明らかにされるからです。人間は、その不義によって真理を抑圧しているのです。なぜなら、神について知り得ることは、彼らにとって明らかだからです。 」

詩篇 90:8 あなたは私たちの咎を御前に、私たちの隠れた罪をあなたの御顔の光の中にさらされました。

神は私たちが犯すあらゆる罪を、暗闇に隠れている罪も含めてご存じです。

1. 神の目に見えない目 - 神のすべてを見通す性質と全知性を強調します。

2. 神の避けられない臨在 - 私たちが神が遠いと感じているときでも、神は常に存在しているという事実を強調します。

1. ヘブライ人への手紙 4:13 - 「そして、神の目から隠されている生き物は一人もいません。しかし、すべては裸で神の目にさらされており、私たちはそのことに責任を負わなければなりません。」

2. ヨブ 34:21-22 - 「その目は人の道に注がれており、その歩みをすべて見ているからである。悪を行う者が隠れるような暗闇や深い暗闇はない。」

詩篇 90:9 私たちのすべての日々はあなたの怒りの中で過ぎ去りました。私たちは語られる物語として自分の年を過ごします。

私たちの人生は儚いものであり、すでに語られた物語にたとえることができます。

1. 私たちの人生のはかない性質 - 詩篇 90:9

2. 私たちの命は短い：無駄にしないでください - 詩篇 90:9

1. ヤコブ 4:14 - 「あなたがたは、明日何が起こるかわからないのに。あなたの命は何ですか。それは蒸気でさえ、少しの間現れて、そして消えてしまいます。」

2. イザヤ書 40:6 - 「その声は、『叫びなさい』と言った。そして彼は言った、『何を叫べばよいのか。すべての肉は草であり、その善良さはすべて野の花のようである。」

詩篇 90:10 私たちの年月は三十年と十年である。そして、力のせいで彼らが46歳であるとしても、彼らの強さは労働と悲しみです。それはすぐに切れてしまい、私たちは飛び去ってしまうからです。

詩篇 90 篇 10 節は、地上での私たちの人生は一時的でつかの間のものであり、ほとんどの人はせいぜい 70 歳か 80 歳まで生きると教えています。

1.「人生を最大限に生きる：時間と宝を最大限に活用する」

2. 「人生のはかなさ: 人生を楽しみ、限られた時間で変化をもたらす」

1. 伝道の書 3:1-8 (天の下ではすべての事柄には季節があり、時がある)

2. ヤコブ 4:14 (あなたの人生は何ですか? それはほんの少しの間現れて、そして消えていく蒸気ですらあります)

詩篇 90:11 あなたの怒りの力を誰が知りませんか。あなたの恐れに応じて、あなたの怒りも同様です。

神の怒りの力は計り知れず、畏れるべきものです。

1. 主を畏れなさい：神の怒りの力を理解する

2. 神の怒りと私たちの対応

1. 詩篇 90:11

2. 箴言 16:6 - 主を畏れることによって、人は悪から遠ざかります。

詩篇 90:12 ですから、私たちに知恵を働かせるために、自分の日数を数えるよう教えてください。

私たちは日々を賢く使い、神の知恵を求めるべきです。

1. 時間を最大限に活用する: 日々を大切にすることを学ぶ

2. 知恵を適用する: 神からの導きを求める

1. コロサイ 4:5-6 - 「時間を償いながら、外にいる人たちに向かって知恵を持って歩みなさい。あなたがすべての人にどのように答えるべきかを知ることができるように、あなたの話し方はいつも優雅で、塩味を付けたものにしなさい。」

2. 箴言 16:9 - 「人の心は自分の道を考案するが、主はその歩みを導く。」

詩篇 90:13 主よ、いつまでお帰りください。そして、あなたの僕について悔い改めさせてください。

詩編作者は、主が戻ってきて、しもべたちに憐れみを示してくださるよう懇願しています。

1. 主の憐れみ: 詩編作者の悔い改めへの呼びかけ

2. 変わらぬ愛: 詩編作者の主の再臨への招き

1. イザヤ書 55:7 - 悪者は自分の道を捨て、不義の人は自分の考えを捨てなさい。そして彼を主に立ち返らせなさい。そうすれば主は彼を憐れんでくださるでしょう。そして私たちの神に、彼は豊かに赦してくださいます。

2. エレミヤ 31:18-20 - 私はエフライムがこのように嘆いているのを確かに聞いた。あなたは私を懲らしめ、私もくびきに慣れていない雄牛のように懲らしめられました。あなたは私の神、主だからです。確かにその後、私は向きを変え、悔い改めました。そして指示された後、私は自分の太ももを打ちました。私は恥ずかしく、いや、当惑さえしました。なぜなら、私は若い頃の非難に耐えていたからです。エフライムは私の大切な息子ですか？彼は楽しい子ですか？なぜなら、私が彼に敵対して以来、私は今でも彼のことを真剣に覚えているからです。したがって、私の腸は彼のために悩んでいます。わたしは必ず彼を憐れむ、と主は言われる。

詩篇 90:14 おお、あなたのいつくしみで早く私たちを満足させてください。私たちが一日中喜び、喜びを感じることができるように。

詩編作者は、彼らが生涯を通じて喜びに満たされるよう、憐れみの約束を早く果たすよう神に求めています。

1. 喜びの力: 神の憐れみに頼ることでどのように人生に喜びがもたらされるか

2. 初期の慈悲：神の恵みを喜ぶ

1. 詩篇 30:5 - 「その怒りはほんの一瞬であり、彼の好意は一生続くからです。泣きは夜の間続くかもしれませんが、喜びは朝とともにやって来ます。」

2. ヤコブ 1:2-4 - 「兄弟たちよ、さまざまな種類の試練に遭遇したとき、それをすべて喜びと考えてください。信仰の試みが堅固さを生み出すことをあなたは知っているからです。そして、堅固さが最大限の効果を発揮するようにしましょう。完璧で完全で、何も欠けていない。」

詩篇 90:15 あなたが私たちを苦しめた日々と、私たちが災いを見た年月に応じて、私たちを喜ばせてください。

神は私たちに、苦しみや困難の時に喜ぶよう求めておられます。

1: 人生が困難なときは、常に主にあって喜びなさい。

2: 人生の試練や艱難にもかかわらず、主にあって喜びなさい。

1: ヤコブ 1:2-4、「兄弟たち、さまざまな種類の試練に遭ったとき、それをすべて喜びと考えてください。なぜなら、信仰の試みが堅固さを生み出すことをあなたがたは知っているからです。そして、堅固さがその効果を最大限に発揮させてください。完璧で完全で、何も欠けていない。」

2: ローマ人への手紙 5:3-5、「それだけではなく、苦しみが忍耐を生み、忍耐が品性を生み、品性が希望を生むことを知っているので、私たちは苦しみを喜びます。なぜなら、神の愛が私たちを恥じさせないからです。」私たちに与えられた聖霊を通して私たちの心に注がれています。」

詩篇 90:16 あなたの御業があなたの僕たちに現れ、あなたの栄光がその子らに現れますように。

神の働きは私たちと私たちの子供たちに見られるべきです。

1: 神の栄光は私たちと私たちの子供たちにも見られるべきです

2: 私たちの働きが神の働きをどのように反映しているか

1: コロサイ 3:23-24 - 何をするにも、主に対するように心から行いなさい。男性にはそうではありません。

2: エペソ 2:10 - なぜなら、私たちは神の作品であり、良い行いをするためにキリスト・イエスにあって創造されたからであり、神はその良い行いの中を歩むように前から定めておられました。

詩篇 90:17 そして、私たちの神、主の美しさが私たちの上にありますように。そしてあなたは私たちの手の働きを私たちに確立してください。そう、私たちの手の働きがあなたを確立します。

詩編作者は、主の美しさが彼らの上にあり、彼らの手の働きが確立されるように祈ります。

1. 日常生活の中に神の美しさを見る

2. 私たちの手の仕事を確立する

1. イザヤ書 64:8、しかし今、主よ、あなたは私たちの父です。私たちは粘土であり、あなたは私たちの陶芸家です。私たちはすべてあなたの手の働きです。

2. コリント人への第一の手紙 10:31、ですから、食べるにしても、飲むにしても、あるいは何をするにしても、すべて神の栄光のために行いなさい。

詩篇 91 篇は神の守りと忠実さを讃える詩篇です。それは、主を信頼する人々に慰めと保証を与え、主の臨在の中で見出される安全と避難所を強調します。

第 1 段落: 詩編作者は、いと高き方の避難所に住み、その影の下に住む人々は安全を得られると宣言することから始めます。彼らは神を避難所、砦、救出者として描写しています（詩篇 91:1-4）。

第 2 段落: 詩編作者は、さまざまな危険から神が守ってくださっていることを強調しています。彼らは神を疫病、恐怖、矢、暗闇に対する盾として描いています。彼らは、神を信頼する者にはいかなる害も災害も降りかからないと断言します(詩篇91:5-10)。

第 3 段落: 詩編作者は、神がご自分の民を守り守るために天使たちをどのように遣わされるかを説明しています。彼らは、信者はライオンや蛇、その他の脅威を傷つけることなく踏むだろうと強調している。それらは、神を愛する者に対する神の救いの約束を表しています(詩篇91:11-16)。

要約すれば、

詩篇 91篇 プレゼント

神の加護の高揚、

そして安全性の確認、

神聖な御臨在における安全の保証を強調しながら、住居の描写を強調する。

避難を肯定しながら神の特質を宣言することによって達成される崇拝を強調し、

そして、自信を表現しながら神の盾を強調することによって達成される肯定を強調します。

神を愛する人々への約束を確認しながら、天使の保護を解放の源として認識することに関して示された神学的考察について言及。

詩篇 91:1 いと高き方の秘密の場所に住む者は、全能者の陰にとどまる。

詩篇は、いと高き神に避難所と安全を見出すよう私たちに勧めています。

1. 主の中に避難所を見つける

2. 全能者の加護

1. イザヤ書 25:4 - 「あなたは貧しい人々にとっての砦であり、困っている貧しい人々にとっての砦であり、嵐からの避難所であり、暑さからの日陰です。無慈悲な者の息吹は嵐のようなものだからです」壁。"

2. 詩篇 62:7 - 「私の救いと私の名誉は神にかかっています。神は私の力強い岩、私の避け所です。」

詩篇 91:2 私は主について言います、彼は私の避け所であり、私の砦です。私の神です。私は彼を信頼します。

神は私たちの避難所であり、安全の岩です。

1. 神の加護の強さ

2. 主に信頼する

1. 詩篇 91:2

2. 詩篇 18:2 主は私の岩であり、砦であり、私の救出者です。私の神、私の強さ、私は誰を信頼します。私の盾と私の救いの角、私の砦。

詩篇 91:3 きっと主はあなたを飼い鳥の罠と、恐ろしい疫病から救い出してくださるでしょう。

主はあらゆる危険や害から私たちを守ってくださいます。

1. 神は私たちの守護者であり、常に私たちを悪から救い出してくださいます。

2. 私たちは主の守りを信頼し、主の配慮に安らぐことができます。

1. 詩篇 91:3 - きっと主はあなたを飼い鳥の罠と、煩わしい疫病から救い出してくださるでしょう。

2. イザヤ書 54:17 - あなたに対して作られたいかなる武器も成功しません。そして、裁きにおいてあなたに対して立ち上がるすべての舌を、あなたは非難するであろう。これは主の僕たちの遺産であり、彼らの義はわたしのものである、と主は言われる。

詩篇 91:4 彼は羽であなたを覆い、その翼の下であなたは信頼しなければなりません。彼の真実はあなたの盾であり、締めつけ者となるでしょう。

神の保護は信者にとっての避難所です。

1. 神の盾の安全性：神の加護に頼る

2. 盾としての真理: 神の言葉の力

1. イザヤ書 25:4 - あなたは貧しい人々の強さ、苦境にある貧しい人々の強さ、恐ろしい者たちの突風が嵐のように襲うとき、嵐からの避難所、暑さからの影だったからです。壁。

2. 箴言 30:5 - 神の言葉はどれも純粋です。神は神に信頼を寄せる者にとっての盾です。

詩篇 91:5 あなたは夜の恐怖を恐れてはなりません。昼に飛んでくる矢も同様です。

神は昼も夜もあらゆる危険から私たちを守ってくださいます。

1. 神は私たちを恐怖と不安の時代から守ってくださいます。

2. 神は私たちの守護者であり、恐怖の時に盾となってくださいます。

1. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. 詩篇 34:4 - 私は主を求めました、そして主は私に答えて、すべての恐れから私を救い出してくださいました。

詩篇 91:6 暗闇の中を歩く疫病にも。真昼に無駄に起こる破壊のためにも。

詩篇は疫病と破壊からの神の保護について語っています。

1. 苦難の時の神の加護

2. 不確実な世界で神を信頼する

1. 詩篇 91:6

2. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

詩篇 91:7 千人があなたの傍らに倒れ、一万人があなたの右に倒れるでしょう。しかし、それはあなたに近づいてはなりません。

この聖句は、神に信頼を寄せる人々を、たとえ確率が低くても、神は守ってくださるということを思い出させます。

1.「神の加護の力」

2.「神の加護の約束」

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. ローマ 8:28 - 「そして、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くということを私たちは知っています。」

詩篇 91:8 あなたはあなたの目でのみ、悪人の報いを見て、見ることができます。

詩篇 91:8 のこの聖句は、悪がもたらす報いを知るために、悪の結果を目で観察するよう勧めています。

1. 悪の結果: 詩篇 91:8 から学べること

2. 義の報い: 神の目を通して私たちが見ているもの

1. 詩篇 91:8

2. 箴言 11:31 - 「見よ、義人は地で報いを受ける。まして、悪人や罪人はなおさらである。」

詩篇 91:9 あなたは、私の避け所である主を、いと高き方に、あなたの住まいとしたからです。

神は私たちの避難所であり、保護者です。

1. 神は困難の時に私たちの守護者です

2. 主が私たちを悪から守ってくださると信頼してください

1. 詩篇 46:1 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今まさに助けてくださるのです。

2. イザヤ書 41:10 恐れるな、わたしはあなたとともにいる。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

詩篇 91:10 あなたに災いが降りかかることはなく、あなたの住まいの近くに疫病が来ることもありません。

神は、ご自分の避難所に住む人々を悪と疫病から守ると約束されています。

1. 悪と疫病から守るという神の約束

2. 主の避難所で安全を見つける

1. 詩篇 91:10

2. ローマ 8:37-39 - いいえ、これらすべてのことにおいて、私たちを愛してくださった神によって、私たちは征服者以上の存在です。なぜなら、死も生も、天使も悪魔も、現在も未来も、いかなる力も、高さも深さも、その他すべての被造物のいかなるものも、私たちを神の愛から引き離すことはできないと私は確信しているからです。私たちの主キリスト・イエスのうちにあるのです。

詩篇 91:11 なぜなら、神は御使いたちにあなたを監視させ、あなたのすべての道を守ってくださるからです。

神は私たちを守り、私たちを見守るために天使を送ってくださると約束してくださいました。

1. 私たちに対する神のご加護と愛

2. 私たちの生活における天使の力

1. 詩篇 34:7 - 主の天使は、彼を恐れる者の周りに陣を張り、彼らを救い出します。

2. ヘブライ 1:14 - 彼らは皆、救いを受け継ぐ人々のために仕えるために遣わされた奉仕の霊ではないでしょうか。

詩篇 91:12 あなたが足を石に打ちつけないように、彼らはあなたを手で支えます。

詩篇 91:12 は、私たちを危害や危険から守ってくださる神に信頼するよう勧めています。

1. 「神は私たちを支えてくれる：神の守りに頼る方法」

2. 「私たちをつまずかせることのできない石：詩篇 91:12」

1. マタイ 6:25-34 - イエスは私たちに、自分の命を心配するのではなく、神を信頼するように教えられます。

2. 箴言 3:5-6 - 私たちが神を信頼するなら、神は私たちを導き、備えてくださると約束してくださいます。

詩篇 91:13 あなたはライオンとアダーを踏みつけ、若いライオンと竜を足で踏みつけなければなりません。

神は、それがどれほど強力であっても、あらゆる危険から私たちを守ってくださいます。

1.「勇気と信仰を持ちなさい。神はあなたを守ってくれるでしょう」

2. 「信仰の力: 神はどのようにしてどんな逆境も克服できるのか」

1. ローマ 8:31-39 - 「それでは、これらのことに答えて何と言えばよいでしょうか。神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか。」

2. イザヤ書 41:10 - 「だから、恐れるな。わたしはあなたとともにいるから。狼狽することはない。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助けよう。わたしの義の右の手であなたを支える。」

詩篇 91:14 彼は私に愛を注いでくださったので、私は彼を救い出します。彼は私の名前を知っているので、私は彼を高く上げます。

主に愛を捧げた者は救われ、高められるでしょう。

1. 神の愛、私たちの保護 - 私たちに対する主の愛がどのように解放と喜びの人生につながるのか。

2. 神の名前を知る - 神の名前を知ることがどのようにして安全で祝福のある人生につながるのか。

1. マタイ 11:28-30 - すべて、働き、重荷を負っている人は、わたしのもとに来なさい。そうすれば、わたしはあなたたちを休ませてあげます。

2. 詩篇 34:8 - ああ、味わって、主が善良であることを見てください。彼に避難する人は幸いです。

詩篇 91:15 彼は私を呼びます、そして私は彼に答えます：私は彼と一緒に苦しみます。私は彼を救い出し、彼に敬意を表します。

神は困難な時にいつも助けてくださる方です。

1. 困難なとき、神はいつも私たちとともにおられます - 詩篇 91:15

2. 困難な時に神を求めなさい、そうすれば神は忠実に答えてくださいます - 詩篇 91:15

1. イザヤ書 41:10 - 恐れるな。わたしはあなたとともにいるのですから、がっかりしないでください。私はあなたの神だから、私はあなたを強めます。はい、私はあなたを助けます。そうだ、私は私の義の右手であなたを支えます。

2. ローマ人への手紙 8:38-39 - 死も生も、天使も支配者も、現在のものも将来も、力も、高さも深さも、その他すべての創造物には不可能であると私は確信しています。それは、私たちの主キリスト・イエスにおける神の愛から私たちを引き離すためです。

詩篇 91:16 私は長生きして彼を満足させ、私の救いを彼に示します。

神は、人が神に信頼を置くなら、長命を与えると約束しており、神は彼らに救いを示してくださるでしょう。

1. 神を信じると、神は長寿を与えてくれる

2. 神に頼れば、神は救いへの道を示してくれるでしょう

1. 詩篇 91:16

2. ローマ人への手紙 10:9-10 もしあなたが口で主イエスを告白し、神が彼を死人の中からよみがえらせたと心の中で信じるなら、あなたは救われるでしょう。人は心から正義を信じているからです。そして口による告白は救いに至るのです。

詩篇 92 篇は神の慈しみと忠実さを讃える賛美と感謝の詩篇です。それは神を信頼する人々の喜びと義を強調し、義人と悪人の間の対比を強調します。

第 1 段落: 詩編作者は、神の変わらぬ愛と忠実さへの感謝の気持ちを表明することから始めます。彼らは、特に音楽を通じて神を賛美する喜びを宣言します。彼らは神の業が偉大であることを認め、喜びをもたらします（詩篇 92:1-4）。

第 2 段落: 詩編作者は義人の運命と悪人の運命を対比させています。それらは、神がいかにして敵を滅ぼす一方、神を信頼する者たちを高められるかを説明しています。彼らは、義人はヤシの木のように栄え、杉のように強く成長することを強調しています（詩篇92:5-9）。

第３段落：詩編作者は、義人は年老いても実を結び、新鮮さを保ち、神の義を宣べ伝えることを認めています。彼らは神の忠実さを自分たちの岩であると断言し、神の正義を宣言します(詩篇92:12-15)。

要約すれば、

詩篇 92篇 プレゼント

神の善良さの祭典、

そして喜びの肯定、

義と邪悪のコントラストを強調しながら、感謝の表現を強調します。

喜びを肯定しながら神の愛を称賛することによって達成される崇拝を強調し、

そして、自信を表明しながら神の判断と対比することによって達成される肯定を強調します。

神の義の宣言を肯定しながら、神への信頼の結果として繁栄を認識することに関して示された神学的考察について言及。

詩篇 92:1 いと高き者よ、主に感謝し、あなたの御名を賛美するのは良いことです。

神に感謝し賛美を歌うのは良いことです。

1. 神に感謝し賛美することで人生はどのように変わるのか

2. 信仰を強める感謝と崇拝の力

1. コロサイ 3:16-17 - キリストの言葉があらゆる知恵をもってあなたの内に豊かに宿るようにしましょう。詩篇、賛美歌、霊的な歌によって互いに教え、戒め合い、心の中で主に向かって優雅に歌いましょう。

2. 詩篇 100 - すべての地よ、主に向かって喜びの声をあげよ。喜んで主に仕えなさい。歌いながら主の御前に出なさい。

詩篇 92:2 朝にはあなたのいつくしみを、毎晩あなたの誠実を示してください。

詩篇 92:2 は、神の愛ある親切と忠実さを常に示すよう私たちに勧めています。

1. 忠実さと愛に満ちた人生を送る。

2. 神に忠実であることの祝福。

1. 詩篇 92:2

2. エペソ人への手紙 4:32-「そして、神がキリストのためにあなたがたを赦してくださったように、あなたがたも互いに親切にし、心優しく、許し合いなさい。」

詩篇 92:3 十弦の楽器と詩篇に。荘厳な音でハープを奏でます。

詩篇作者は、十弦の楽器である詩篇とハープを演奏して、音楽の喜びを表現しています。

1. 音楽に喜びを見出す: 歌を通して神を礼拝するにはどうすればよいでしょうか?

2. 賛美の力: どうすれば神に向かって心を高めることができるでしょうか?

1. 詩篇 150:1-6

2. コロサイ 3:16-17

詩篇 92:4 主よ、あなたはあなたの御業によって私を喜ばせてくださいました。私はあなたの御手の業で勝利します。

神の働きは喜びと勝利をもたらします。

1: 神の働きの喜びを祝う

2: 神の手の勝利を喜ぶ

1: イザヤ書 64:8 - 「しかし今、主よ、あなたは私たちの父です。私たちは粘土であり、あなたは私たちの陶器師です。そして私たちは皆、あなたの手の作品です。」

2: ピリピ 2:13 - 「神は、あなたがた二人のうちに働いて、ご自分の御心に適うことを望み、それを行うようになさっているのです。」

詩篇 92:5 主よ、あなたの御業はなんと偉大なことでしょう。そしてあなたの考えは非常に深いです。

詩篇のこの一節は、主の偉大な業と深い考えを讃えています。

1. 主の偉大な業: 主の力強い業は、私たちに対する主の計り知れない力と愛をどのように示しているか。

2. 神の考えの深さ: 主の知性が私たちの知性をはるかに超えていること、そして私たちはどのように主の知恵を尊重し、敬意を払うべきか。

1. 詩篇 33:11 - 「主の計らいはとこしえに続き、その心の思いは世々に伝わる。」

2. イザヤ書 55:8-9 - 「私の思いはあなたの思いではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われます。天が地より高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の道はあなたの道よりも高いからです」自分の考えよりも考え。」

詩篇 92:6 野蛮な男は何も知りません。愚か者もこれを理解していません。

愚かな人は主の道を理解していません。

1: 主の知恵 - 箴言 3:19

2: 無知の危険 - 箴言 14:18

1: 詩篇 111:10 - 主を恐れることは知恵の始まりです。それを実践する人は皆、よく理解しています。

2: 箴言 1:7 - 主を恐れることは知識の始まりです。愚か者は知恵と教えを軽蔑します。

詩篇 92:7 悪者が草のように湧き出て、不法行為を行う者たちがみな栄えるとき。それは彼らが永遠に滅ぼされるということです。

悪人は滅ぼされ、義人は繁栄します。

1. 悪を行う者に対する神の裁きは確実かつ迅速です。

2. 誤解しないでください。善と正義は報われますが、悪と不正は罰されます。

1. ローマ 6:23 - 罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

2. マタイ 7:13-14 - 狭い門から入ります。というのは、門は広く、滅びに至る道は容易であり、そこから入る者は多いからである。命に至る門は狭く、その道は険しく、それを見つける人は少ないからです。

詩篇 92:8 しかし、主よ、あなたはとこしえにいと高きところにおられます。

詩篇 92 篇は主の偉大さを讃え、主が他の何よりも永遠に高められることを強調しています。

1. 主は至高者です: 神を人生の中心に据えて生きる方法

2. 高められた主にあって喜ぶ: 崇拝の生活を送ることで喜びを見つける

1. イザヤ 5:15-16: そして、人間の高尚さはひれ伏され、人間の高慢さは低くされ、その日、主だけが高められるであろう。そして彼は偶像を完全に廃止するであろう。

2. 出エジプト記 15:1-2: それから、モーセとイスラエルの人々はこの歌を主に向かって歌い、こう言った、「主は栄光に勝利したので、わたしは主に向かって歌います。馬と乗り手を投げ込んだのです」海。主は私の力であり歌であり、私の救いとなります。彼は私の神であり、私は彼に住まいを用意します。私の父の神、そして私は彼を高めます。

詩篇 92:9 見よ、あなたの敵よ、主よ、見よ、あなたの敵は滅びるでしょう。不法行為を働いた者はみな散り散りになるであろう。

主の敵は滅ぼされ、悪を行う者はみな散らされる。

1. 悪を行う者には神の正義が下される

2. 私たちは主と私たちを守ってくださる主の力を信頼しなければなりません

1. 詩篇 37:7-9 - 「主の前に静まり、辛抱強く主を待ちなさい。その道で栄える者や悪事を働く者を思い煩うな。怒りを慎み、憤りを捨てなさい。」 「心配しないでください。それは悪に向かうだけです。悪を行う者は断ち切られますが、主を待ち望む者はその地を受け継ぐからです。」

2. 詩篇 9:17 - 「神を忘れたすべての国々、悪者はシェオルに帰る。」

詩篇 92:10 しかし、あなたは私の角を一角獣の角のように高く上げ、私は新鮮な油を注がれます。

神は義人を高め、新鮮な油を祝福してくださいます。

1: 神はご自分を信頼する義人に、新たな力と喜びをもって報いてくださいます。

2: 私たちが神を信じるとき、神は私たちを高め、成長するためのエネルギーと資源を与えてくださいます。

1: イザヤ書 40:31 しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2: ヤコブ 5:7-8 ですから、兄弟たち、主の到来まで辛抱してください。見よ、農夫は大地の貴重な実りを待ち、早い雨と遅い雨が降るまで長い間忍耐している。あなたがたも忍耐強くありなさい。心を安定させなさい。主の来臨が近づいているからである。

詩篇 92:11 わたしの目はまた、わたしの敵に対するわたしの願いを聞き、わたしの耳は、わたしに立ち向かう悪人たちのわたしの願いを聞くでしょう。

私の願いは敵に対して果たされるでしょう。

1: 私たちは、自分の願いが主にあって満たされるという信仰を持たなければなりません。

2: 私たちは敵に復讐するために自分自身に頼るのではなく、神が正義をもたらしてくださるという信仰を持たなければなりません。

1: ローマ人への手紙 12:19-親愛なる友人たち、復讐をしないでください。むしろ神の怒りの余地を残しておきなさい。こう書いてあるからです。わたしは報います、と主は言われます。

2: 詩篇 37:4- 主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの心の願いをかなえてくださるでしょう。

詩篇 92:12 義人は棕櫚の木のように栄え、レバノンの杉のように成長する。

義人はレバノンのヤシの木や杉のように成功と成長を得るでしょう。

1. 義人の成長: 信仰の中で成功を得る

2. 木のように栄える: 正義の人生を育む

1. 詩篇 1:3 - 「その人は、水の川のほとりに植えられ、季節に応じて実を結ぶ木のようになる。その葉も枯れることはなく、その人の行うことはすべて栄える。」

2. 箴言 11:28 - 「自分の富に頼る者は倒れる。しかし正しい者は枝のように栄える。」

詩篇 92:13 主の家に植えられた者は、私たちの神の庭で栄えます。

主の家に植えられた者は祝福されるでしょう。

1. 主の家に身を置くことの祝福

2. 私たちの神の宮廷で繁栄する

1. 詩篇 1:1-3 - 悪人の計らいに従って歩まず、罪人たちの道を妨げず、あざける者の座に座らない人は幸いです。しかし、彼の喜びは主の律法であり、昼も夜も主の律法を黙想しています。神は、水の流れのほとりに植えられ、季節に応じて実を結び、葉が枯れることがない木のようなものです。彼は何をするにしても成功します。

2. 詩篇 84:10-12 - あなたの法廷での 1 日は、他の場所での 1,000 日よりも優れています。私は悪の天幕に住むよりも、私の神の家の門番でありたいと思っています。主なる神は太陽であり盾だからです。主は恵みと栄誉を与えてくださいます。まっすぐに歩く者たちに対して、神は何の良いことも差し控えない。

詩篇 92:14 彼らは年をとっても実を結びます。彼らは太って繁栄するでしょう。

義人は老後も実を結びます。

1. 逆境の時に正しく生きる力

2. 義にかなった生活を通じて美しく年を重ねる

1. 箴言 16:31 - 「白髪は栄光の冠、それは正しい生活の中で得られるものである。」

2. ペテロ第一 5:6-7 - 「ですから、神の力強い御手の下で謙虚になりなさい。そうすれば、神はしかるべき時にあなたを高め、思い煩いをすべて神に投げかけてくださいます。神はあなたを顧みておられるからです。」

詩篇 92:15 主は正しい方であることを示すためです。彼はわたしの岩であり、彼には不義がありません。

主は正義であり、正義です。彼は私たちの岩であり、彼には不正の痕跡はありません。

1. 私たちは神の不変のご性質を信頼できます

2. 私たちの希望は義と公正な主にあります

1. イザヤ 26:4 - あなたがたは永遠に主に信頼しなさい。主にあってエホバは永遠の力だからである。

2. 詩篇 62:6 - 彼だけが私の岩であり私の救いです。彼は私の弁護人です。私は感動しません。

詩篇 93 篇は神の主権と威厳を讃える短い詩篇です。それは神の永遠の統治と被造物に対する力を強調し、神の不動さに対する畏怖の念と信頼を植え付けます。

第 1 段落: 詩編作者は、神は輝きと力を身に着け、王として統治されると宣言します。彼らは、世界はしっかりと確立されており、動かすことはできないと断言します。それらは神の永遠の存在を強調しています(詩篇93:1-2)。

第 2 段落: 詩編作者は、洪水や激流が自然の力を象徴するように声を張り上げている様子を描写しています。彼らは、神は轟く海よりも強力であり、創造物に対する神の権威を示していることを強調しています（詩篇93:3-4）。

第 3 段落: 詩編作者は神の証しの忠実さを確認し、神の家の特徴として永遠に神の神聖さを強調して終わります (詩編 93:5)。

要約すれば、

詩篇 93篇 プレゼント

神の主権の高揚、

そして堅実さの確認、

神の支配の安定性を強調しながら、王権の宣言を強調します。

確立を肯定しながら神の素晴らしさを宣言することによって達成される崇拝を強調し、

そして、自信を表明しながら神の権威を認識することによって達成される肯定を強調します。

神の証言への忠実さを確認しながら、自然に対する力を神の力の実証として認識することに関して示された神学的考察に言及。

詩篇 93:1 主は統治し、威厳をまとわれます。主は力をまとっており、それを身にまとっている。世界もまた動かされないように安定している。

主は力強く、世界を支配しておられます。

1. 神の力と威厳 - 全能神の勝利の宣言

2. 揺るぎない信仰 - どのようにして主の揺るぎない力に頼ることができるか

1. イザヤ書 40:28-31 - あなたは知らなかったのですか？永遠の神、地の果ての創造主である主は気を失うことも、疲れることもないことを、あなたは聞かなかったのか。彼の理解を探る必要はありません。

2. ヨシュア記 1:9 - わたしはあなたに命じたではありませんか。強くて勇気を持ってください。恐れるな、落胆するな。あなたの神、主はどこへ行くにもあなたとともにおられるからである。

詩篇 93:2 あなたの王座は古くから確立されています。あなたは永遠からおられます。

主の王座はしっかりと確立されており、主は永遠です。

1. 「主は永遠です: 変化の時代にもしっかりと立っています」

2.「神の不変の玉座：変わり続ける世界における揺るぎない信仰」

1. イザヤ書 40:28 - 「知らなかったのか、聞いたのか。主は永遠の神、地の果ての創造者である。」

2. ヘブライ 13:8 - 「イエス・キリストは、昨日も今日も永遠に同じです。」

詩篇 93:3 主よ、洪水は高揚しました、洪水はその声を高揚させました。洪水は波を上げます。

主の力と強さは洪水が消えることによって示されます。

1. 神の力: 詩篇 93 篇の研究

2. 洪水の声: 神の主権に関する研究

1. ヨブ記 38:8-11 海が子宮から飛び出したとき、だれが扉で海を閉め、わたしが雲をその衣とし、濃い闇をそのおくるみとし、その限界を規定し、かんぬきや扉を設けたとき、こう言った。 、ここまで来て、これ以上は来ない、そしてここにあなたの誇りの波がとどまるでしょうか？

2. イザヤ書 43:2 あなたが水の中を通るとき、私はあなたとともにいます。そして川を通って、彼らはあなたを圧倒することはありません。あなたが火の中を歩いても、あなたは焼かれることはなく、炎があなたを焼き尽くすことはありません。

詩篇 93:4 高き所にある主は、多くの水の音よりも、海の激しい波よりも力強い。

主は自然のどんな力よりも強力です。

1. 主は力強い: 神の強さの中で安心する

2. 卓越した強さ：主の力を体験する

1. イザヤ書 40:29 - 神は気弱な者に力を与え、力のない者に力を増し加えます。

2. ローマ 8:31-32 - それでは、これらのことについて何と言うでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？ご自分の御子を惜しまず、私たち全員のために差し出してくださった方は、どうして御子とともに慈悲深く私たちにすべてのものを与えて下さらないのでしょうか？

詩篇 93:5 あなたのあかしは確かです。主よ、聖性は永遠にあなたの家となります。

主の証しは確かであり、主の家は永遠に聖なる家である。

1. 神の神聖さ: 神の御前でどのように神聖さを保つか

2. 神の言葉の安心感: 神の約束を信頼できる理由

1. ペテロ第一 1:15-16 - しかし、あなたがたを呼んでくださった方が聖であるように、あなたもどんな会話においても聖であってください。なぜなら、「あなたがたは聖くなりなさい。」と書かれているからです。私は聖なる者だからです。

2. イザヤ書 6:3 - そして、ある人は他の人に叫び、「聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな、万軍の主。全地は彼の栄光で満たされます。」と言いました。

詩篇 94 篇は、不正義の問題と神の介入を求める叫びを扱った詩篇です。これは、悪人に正義を、義人に慰めを与えてくださるよう神に願う詩編作者の祈りを表しています。

第 1 段落: 詩編作者は、復讐の神と言われる神に対し、立ち上がって高慢で邪悪な者たちを裁くよう呼びかけます。彼らは、悪者による義人への抑圧に対する不満を表明しています（詩篇 94:1-7）。

第 2 段落: 詩編作者は、神は邪悪な者の考えや行動を含めて人間の考えや行動をご存じであることを認めています。彼らは、他人に危害を加える者が神の裁きを逃れられるかどうかを疑問視しています(詩篇94:8-11)。

第 3 段落: 詩編作者は、神が愛する人たちを懲らしめ、ご自分の道を教えておられることを知って慰めを得ています。彼らは、苦難の中での避難所であり砦としての神の忠実さへの信頼を表明しています（詩篇 94:12-15）。

第 4 段落: 詩編作者は、正義に反対し、正義を歪曲する人々に対する神の介入を訴えています。彼らは、神が悪を行う者たちに彼らの行いに応じて報復してくださることを保証して、神が彼らを守るために立ち上がることを切望しています（詩篇94:16-23）。

要約すれば、

詩篇 94篇 プレゼント

神の正義を求める嘆願、

そして信頼の確認、

抑圧に対するフラストレーションを強調しながら、神の復讐を呼び掛けることによって達成される祈願を強調します。

裁きから逃れることについての疑念を表明しながら、神への意識を問うことによって達成される嘆願を強調し、

そして、神の忠実さへの信頼を確認しながら、規律を愛の行為として認識することによって達成される肯定を強調します。

神による報復の確実性を確認しながら、正義の倒錯をアピールの源として認識することに関して示された神学的考察について言及。

詩篇 94:1 主なる神よ、復讐はその御許にあります。おお、復讐が属する神よ、姿を現してください。

神は正義であり、神の意志に反する者たちに正義をもたらします。

1: 私たちは、神が私たちの人生に正義と正しさをもたらしてくださると信頼することができます。

2: 私たちは人生に正義と勝利をもたらす神の力と強さに頼ることができます。

1: イザヤ書 40:31 「しかし、主を待ち望む者たちは力を新たにし、鷲のように翼を広げて乗り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

2: ローマ人への手紙 8:28 - 「そして、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。」

詩篇 94:2 地を裁く者よ、身を上げよ。高慢な者たちに褒美を与えよ。

神は私たちを、高ぶる者に報いを与える正義の裁判官となるよう求めておられます。

1. 正義の裁きを通して神に仕える

2. プライドの報酬

1. 箴言 24:23-25 - これらの聖句は、正しい判断をもって行動する方法について論じています。

2. ローマ 12:19-20 - これらの節は、復讐を神に委ねることの報いについて論じています。

詩篇 94:3 主よ、悪者はいつまで、悪者はいつまで勝利しますか。

詩編作者は、邪悪な者がいつまで成功できるかについて神に尋ねます。

1. 義人の苦しみ: なぜ神が悪の繁栄を許すのか

2. 義人の希望: 困難な時に神を信頼する

1. ローマ人への手紙 12:19 - 親愛なる友人たち、復讐をしないでください。神の怒りを受ける余地を残しておきなさい。こう書かれているからです。わたしは報います、と主は言われます。

2. 箴言 16:7 - 主は誰かのやり方を喜ばれるとき、敵を和解させられます。

詩篇 94:4 彼らはいつまで厳しいことを言い、話すのだろうか。不法行為を働く者たちはみな自分を誇るのか？

詩編作者は、人々はいつまで厳しい言葉を言い続け、自分たちの悪行を誇り続けるのかと疑問を抱いています。

1. 私たちの言葉の力 - 箴言 18:21

2. 誇ることの危険 - 箴言 25:14

1. エペソ 4:29 - 堕落させるような話をあなたの口から出してはなりません。ただ、聞く人たちに恵みを与えるために、その場に応じて築き上げるのに良いような話だけをしてください。

2. ヤコブ 4:16 - 実際のところ、あなたは自分の傲慢さを誇っています。そのような自慢はすべて悪です。

詩篇 94:5 主よ、彼らはあなたの民を打ち砕き、あなたの遺産を苦しめます。

主の民は打ち砕かれ、苦しんできました。

1. 神の忠実な残りの者 - 主の忠実な残りの者の例と、どうすれば主に忠実であり続けることができるかを考えます。

2. 困難な時に主の慰め - 困難な時に主に目を向け、主の慰めに慰めを見出す。

1. イザヤ書 54:17 - 「あなたに対して作られた武器は栄えません。そして、裁きであなたに向かって立ち上がるすべての舌をあなたは罪に定めなければなりません。これは主の僕たちの遺産であり、彼らの義はわたしのものです。主は言われる。」

2. エレミヤ 29:11 - 「わたしは、あなたがたに対して思っている思いを知っている、と主は言われる。それは、あなたがたに期待される結末を与えるためであり、悪の思いではなく、平和の思いである。」

詩篇 94:6 彼らはやもめとよそ者を殺し、父親のいない人を殺します。

詩編作者は、未亡人、見知らぬ人、父親のいない人々の不当な殺害を非難します。

1. 「弱者の不当な殺害」

2.「抑圧された人々のための正義」

1. 箴言 21:3 - 「正義と裁きを行うことは犠牲よりも主に受け入れられる。」

2. ヤコブ 1:27 - 「神と父の前に純粋で汚れのない宗教とは、苦境にある孤児や未亡人を訪ね、世から目立たないようにすることです。」

詩篇 94:7 しかし彼らは言う、「主は見ないだろうし、ヤコブの神もそれを見ないだろう」。

詩編作者は主の力と知識を否定する人々を嘆いています。

1. 神は全知全能である

2. 主の主権を疑ってはいけない

1. 詩篇 139:1-4 - 主よ、あなたは私を調べ、私を知ってくださいました。

2. 箴言 15:3 - 主の目はあらゆる場所にあり、悪と善を見守っています。

詩篇 94:8 理解せよ、汝ら民の野蛮人よ、汝ら愚か者よ、いつになったら汝らは賢くなるのか。

詩編作者は人々に知恵と理解を得るように勧めています。

1. 知恵の必要性 善悪を見分ける方法

2. 愚者の心 理解を求めないことの危険性

1. 箴言 3:5-7 「心を尽くして主を信頼しなさい。自分の理解に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道を導いてくださる。あなた自身の目に賢くあってはならない。恐れなさい。」主よ、悪から立ち去ってください。」

2. ヤコブ 1:5 「あなたがたの中に知恵のない人がいるなら、その人は、すべての人に惜しみなく与え、非難しない神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。」

詩篇 94:9 耳を植えた者は聞かないのか。目を形成した者は見ることができないだろうか？

この詩篇は神の主権について語り、なぜ神が耳と目を創造し、聞いたり見たりすることができないのかについて疑問を呈しています。

1. 神は全知であり、遍在する - 詩篇 94:9

2. 神の主権と摂理に対する信仰 - 詩篇 94:9

1. イザヤ書 40:28- 知らないのですか？聞いたことはありませんか？主は永遠の神、地の果ての創造者です。

2. ヨブ 32:8- しかし、人間の内には霊があり、全能者の息吹が彼に理解を与えます。

詩篇 94:10 異教徒を懲らしめる者は、正すことができないだろうか。人間に知識を教える者は、それを知らないのではないだろうか？

神はすべてをご存じであり、道に迷う者たちを懲らしめられます。

1: 私たちは神への信仰を持たなければなりません。神は常にそこにいて、私たちを導き、義の道を歩ませてくださるからです。

2: 私たちは神の前で謙虚でいなければなりません。神には私たちを教え、懲らしめる力があるからです。

1: 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2: ヘブライ 12:5-6 - そして、父親が息子に呼びかけるようにあなたに呼びかけるこの励ましの言葉を、あなたはすっかり忘れてしまったのでしょうか。そこにはこう書かれています、「わが子よ、主の懲らしめを軽視してはいけない。主があなたを叱責しても落胆しないでください。主は愛する人を懲らしめ、息子として受け入れるすべての人を懲らしめられるからです。」

詩篇 94:11 主は人間の考えを、それがむなしいものであることを知っておられる。

主は人間の考えとそれが空しいことをご存知です。

1.「神の全知の光の中で生きる」

2.「神の御前で自分の思いを心に留める」

1. ローマ 8:27 - そして、私たちの心を探る方は、御霊の思いをご存じです。なぜなら、御霊は神の御心に従って聖徒のために執り成してくださるからです。

2. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

詩篇 94:12 主よ、あなたが懲らしめ、あなたの律法を教えた人は幸いです。

神はご自身の律法に従う者に報いを与えます。

1: 忠実さは報われる - 神の律法に従うと祝福がもたらされる

2: 神の鍛錬 - 神の鍛錬を受け入れることが祝福につながる

1: ガラテヤ 6:7-9 - だまされてはなりません。神は嘲られることはありません。人がまくものは、神も刈り取るからです。 8 自分の肉に種を蒔く人は、肉から腐敗を刈り取りますが、御霊に種を蒔く人は、御霊から永遠の命を刈り取るからです。 9 そして、善を行うことに飽きないようにしましょう。あきらめなければ、やがて刈り取ることができるからです。

2: ヘブライ 12:11 - 現時点では、すべての鍛錬は楽しいというよりも苦痛であるように見えますが、後には、それによって訓練された人々に義という平和な実をもたらします。

詩篇 94:13 悪者のために穴が掘られるまで、あなたが彼を逆境の日々から休ませてくださいますように。

神は義人には逆境からの休息を与え、悪人には罰が与えられます。

1. 神の正義: 義に対する報酬と悪に対する報い。

2. 逆境の時には主にあって休みましょう。

1. イザヤ書 3:10-11 正しい人たちに、「彼らはうまくいくだろう。彼らは自分たちの行いの果実を食べるからである」と言いなさい。邪悪な者たちには災いあれ！彼の手が配ったことは彼にも行われるから、それは彼にとって悪いことになるだろう。

2. ピリピ人への手紙 4:6-7 何事にも思い煩わないで、何事においても、感謝の祈りと願いによって、あなたの願いを神に知らせてください。そして、あらゆる理解を超えた神の平和が、キリスト・イエスにあってあなたの心と思いを守るでしょう。

詩篇 94:14 主はご自分の民を捨てられず、その相続地を放棄されないからである。

神はご自分の民を見捨てることはありません。

1. 神の忠実さ: 神の変わらぬ性質に頼る

2. 神の変わらぬ愛を知る慰め

1. イザヤ書 41:10、「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. ヘブル人への手紙 13:5、「お金への執着から自分の人生を守り、自分の持っているもので満足しなさい。主は、「わたしは決してあなたを離れず、見捨てない」と言われたからです。

詩篇 94:15 しかし、裁きは義に戻り、心の正しい者はみなそれに従うであろう。

裁きは、心に正義を持ったすべての人が従う道です。

1. 正義の判断力 - 自分自身と周囲の人たちの向上のために正しい決断を下す方法。

2. 正義の歩み - 誠実で正義の人生を送るよう呼びかけます。

1. マタイ 5:45 - 「それは、あなたがたが天におられるあなたがたの父の子となるためです。父は悪人にも善人にも太陽を昇らせ、正しい人にも正しくない人にも雨を降らせてくださるからです。」

2. ヤコブ 2:8 - 「もしあなたが聖書に従って、隣人を自分のように愛さなければならないという王法を本当に履行しているなら、あなたはうまくやっているのです。」

詩篇 94:16 だれが私のために立ち上がって、悪を行う者たちに対抗するでしょうか。あるいは、誰が私のために不法行為を行う者たちに対して立ち向かうでしょうか？

この箇所は誰が悪と邪悪に立ち向かうのかを問うています。

1. 正しいことのために立ち上がる力

2. 悪に直面しても強くなる

1. エペソ人への手紙 6:10-18 - 神の武具

2. ヤコブ 4:7 - 神に従い、悪魔に立ち向かいなさい

詩篇 94:17 主が私を助けてくださらなかったら、私の魂はほとんど沈黙のうちにいたでしょう。

神は詩編作者の魂に大きな助けと支えを与えてくださいました。

1. 必要なとき、主は私たちの助けとなる

2. 神の永遠の愛の中に強さを見つける

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 申命記 31:6 - 「強く勇敢でありなさい。彼らを恐れたり恐れたりしてはなりません。あなたの神、主があなたとともに行かれるからです。主はあなたを離れたり、あなたを見捨てたりされません。」

詩篇 94:18 私が言ったとき、私の足は滑りました。主よ、あなたの憐れみが私を支えてくださいました。

困難な時期にあり、成功の望みがないと思われたとき、主の憐れみが詩篇作者を支え、高めてくれました。

1. 神の憐れみはいつでも受けられる

2. 神の憐れみの力

1. 哀歌 3:22-24 - 「主の変わらぬ愛は決して絶えることがありません。その憐れみは終わることがありません。それは朝ごとに新たになります。あなたの忠実さは偉大です。」

2. ローマ 8:28 - 「そして、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くということを私たちは知っています。」

詩篇 94:19 私の中にさまざまな思いがあふれていますが、あなたの慰めは私の魂を喜ばせます。

主は私たちが考えている間に私たちの魂に慰めを与えてくださいます。

1: 考えに圧倒されても、私たちは主にあって平安を見出すことができます。

2: 私たちが思い悩んでいるとき、主は私たちに慰めと喜びを与えてくださいます。

1: イザヤ書 40:1-2 「慰めよ、わたしの民を慰めよ、とあなたの神は言われます。エルサレムに優しく語りかけ、彼女の厳しい奉仕が完了したこと、彼女の罪が償われたこと、彼女が神から受けたものであることを彼女に宣言してください。」主の手は彼女のすべての罪に対して倍増してくださいます。

2: 2 コリント 1:3-4 「私たちの主イエス・キリストの父なる神、あわれみの父であり、すべての慰めの神がほめたたえられますように。神は、あらゆる苦難の中で私たちを慰めてくださいます。私たち自身が神から受ける慰めに問題を抱えているのです。」

詩篇 94:20 不法の王座は、律法によって悪事をはたらくあなたと交わるべきでしょうか。

詩編作者は、不正義をもたらす法律を制定する人々と神が交わりを持つことができるかどうかを疑問視しています。

1. 神の正義とそれを守る私たちの役割

2. 不公平な世界で正しく生きる方法

1. イザヤ書 61:8 - 「主であるわたしは正義を愛し、強盗と不正を憎む。わたしの忠実さによって彼らに報い、彼らと永遠の契約を結ぶ。」

2. ヤコブ 1:27 - 「私たちの父なる神が純粋で非の打ちどころのないものとして認める宗教は、苦悩する孤児や寡婦の世話をし、世によって自分自身を汚さないようにすることです。」

詩篇 94:21 彼らは結集して義人の魂に対抗し、罪のない血を非難します。

人々は無実の人々を不当に非難するために団結します。

1. 不義を行ってはなりません

2. 無実の人の声になろう

1. イザヤ書 1:17 - 善を行うことを学びなさい。正義を求め、抑圧を正す。父親のいない人々に正義をもたらし、未亡人の大義を訴えます。

2. 箴言 24:11-12 - 死に連れて行かれる人々を救出しなさい。屠殺につまずく者たちを引き留めてください。もしあなたが、「見よ、私たちはこれを知らなかった」と言うなら、心を量る者はそれを認識しないのですか？あなたの魂を見守り続けている人はそれを知らないのですか、そして彼は自分の働きに応じて人間に報いることをしないのですか？

詩篇 94:22 しかし、主は私の守りです。そして私の神は私の避難所の岩です。

神は、神に頼り、神の保護を求める者にとっての避難所です。

1. 「私たちの避難所の岩: 困難な時に神を信頼する」

2. 「主は私たちの守りです：神のうちに強さと慰めを見いだす」

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな。わたしはあなたとともにいるから。狼狽することはない。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、あなたを助ける。わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 詩篇 46:1-3 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に常に存在する助けです。ですから、たとえ地が崩れ、山々が海の中心に落ちても、その水がたとえ流れても、私たちは恐れることはありません」轟音と泡が立ち上り、山々はその高波で震える。」

詩篇 94:23 そして、神は彼らの咎を彼らにもたらし、彼らの悪を断ち切るであろう。そうだ、私たちの神、主は彼らを断ち切るであろう。

神は悪を行う者を罰し、義人から切り離すであろう。

1: 神は悪を行う者を罰し、正しい者から引き離します。

2: 私たちは罰されたり断たれたりしないように、神の目に義人でなければなりません。

1: 詩篇 16:11 - あなたは私に人生の道を示してくださいます。あなたの臨在の中には喜びが溢れ、あなたの右手には永遠の喜びがあります。

2: 箴言 11:20 - 心の曲がった者は主にとって忌まわしいものであるが、罪のない生き方をする者は主の喜びである。

詩篇 95 篇は、人々に神の前に高揚し、ひれ伏すよう呼びかける賛美と崇拝の詩篇です。それは神の偉大さ、創造主としての神の役割、そして神への従順と信頼の重要性を強調しています。

第一段落：詩編作者は、喜びの歌と賛美の叫びをもって神の前に来るよう民を招きます。彼らは神をすべての神々の上にある偉大な王として認め、神の力と権威を強調します（詩篇 95:1-3）。

第 2 段落: 詩編作者は人々に創造者としての神の役割を思い出させ、神を地と海の造り主として描写しています。彼らは、神がすべてを御手の中に握っていることを強調しています（詩篇 95:4-5）。

第 3 段落: 詩編作者は、先祖が荒野でしたように心をかたくなにすることに対して警告しています。彼らは、神に反逆した人々が不信仰のせいでどのように神の安息に入ることができなかったのかを詳しく語っています(詩篇95:6-11)。

要約すれば、

詩篇 95篇 プレゼント

賛美への誘い、

そして従順を思い出させます、

神の王権の認識を強調しながら、喜びに満ちた礼拝を呼びかけることによって達成される招きを強調しています。

主権を肯定しながら神の創造物を認めることによって達成される崇拝を強調し、

そして、結果を表明しながら歴史的不服従を詳述することによって達成された警告を強調する。

忠実さの必要性を確認しながら、崇拝的な従順の重要性を認識することに関して示された神学的考察について言及。

詩篇 95:1 ああ、さあ、主に向かって歌おう。救いの岩に向かって喜びの声を上げよう。

喜びと賛美をもって主を礼拝しましょう。

1. 主への喜びの賛美、私たちの救い

2.主に歌おう：私たちの岩であり救い主

1. イザヤ書 12:2 「見よ、神は私の救いです。私は信頼し、恐れません。主エホバは私の力であり、私の歌だからです。彼も私の救いとなります。」

2. ローマ人への手紙 10:9-10 「それは、もしあなたが口で主イエスを告白し、神が彼を死者の中からよみがえらせたと心の中で信じるなら、あなたは救われるでしょう。人は心で義を信じているからです。そして口による告白は救いに至るのです。」

詩篇 95:2 感謝をもって主のみ前に出て、詩篇をもって主に喜びの声をあげましょう。

私たちは感謝と賛美をもって神に近づくべきです。

1. 神の祝福に感謝する

2. 神の臨在を喜ぶ

1. ピリピ 4:6-7 - 何事についても心配しないで、どんな状況でも、祈りと願いによって、感謝の気持ちを持って、自分の願いを神に伝えてください。そして、あらゆる理解を超えた神の平和が、キリスト・イエスにあってあなたの心と思いを守るでしょう。

2. 詩篇 150:6 - 息あるものはすべて主を讃えましょう。主を讃美しましょう！

詩篇 95:3 主は偉大な神であり、すべての神々にまさる偉大な王だからである。

詩篇 95 篇は主の偉大さを讃え、主が他のすべての神々を超えた偉大な神であり王であると宣言しています。

1. 私たちの神の計り知れない偉大さ

2. 何よりも私たちの王

1. イザヤ書 40:18 それでは、あなたは神を誰に例えますか。あるいは、あなたは神とどのような類似点を比較しますか？

2. ダニエル 4:34-37 日々の終わりに、私、ネブカドネザルは目を天に上げ、理解力を取り戻しました。そして私は至高者を祝福し、永遠に生きておられる方を賞賛し、尊敬しました。なぜなら、彼の支配は永遠の支配であり、彼の王国は世代から世代へと続くからです。地球上のすべての住民は何もないと言われています。神は天の軍隊においても、地上の住民の間においても、ご自身の意志に従って行動されます。誰も主の手を制止したり、「あなたは何をしたのですか？」と尋ねたりすることはできません。

詩篇 95:4 地の深い場所は彼の手の中にあり、丘の力もまた彼の手である。

神は地の深さと丘の力を支配しておられます。

1. 神はすべての被造物を支配する力を持っています

2. 神は究極の力の源である

1. イザヤ書 40:12-14、主は手のくぼみで水を測り、天を幅で囲い、地の塵をメジャーで囲い、山を天秤で量り、丘を天秤で量った人です。 ?

2. 詩篇 89:11、天はあなたのものです。地球もあなたのものです。世界とそこにあるすべてのものは、あなたがそれらを設立したのです。

詩篇 95:5 海は彼のものであり、彼はそれを作りました。そして彼の手は乾いた土地を作りました。

神は海と陸の創造者です。

1. すべての創造者としての神への信仰を育む

2. 神の創造物の美しさに感謝する

1. 創世記 1:1-31 - 天と地の創造

2. コロサイ 1:16-17 - 天にあるもの、地にあるもの、目に見えるものも見えないものも、王座であれ、統治権であれ、君主国であれ、権力であれ、すべてのものはキリストによって創造されたからです。神によって、そして神のために。

詩篇 95:6 ああ、来て、礼拝してひれ伏しましょう。私たちの造り主である主の前にひざまずきましょう。

私たちは崇拝し、私たちの造り主である主の前にひれ伏すよう招かれています。

1. 礼拝への呼びかけ: 詩篇 95:6 の意味を理解する

2. 礼拝の力: 神への献身的な人生を送る

1. イザヤ書 66:1 「主はこう言われる。『天はわたしの王座、地はわたしの足台である。あなたがわたしのために建ててくださる家は何でしょうか、わたしの安息の地は何でしょうか。』

2. ヨハネ 4:23-24 「しかし、真の崇拝者たちが霊と真理をもって父を礼拝する時が来ており、今ここにあります。父はそのような人々に礼拝を求めておられるからです。神は霊であり、彼らは霊です。彼を崇拝する者は霊と真理をもって崇拝しなければなりません。

詩篇 95:7 彼は私たちの神だからです。そして私たちは神の牧場の民であり、神の手の羊です。今日、もしあなたが彼の声を聞くことができれば、

今日私たちは神の声に耳を傾け、神に従うべきです。

1. 今日は神の声に従いましょう

2. あらゆる段階で神の導きを求める

1. イザヤ書 55:3 - 「耳を傾けて、わたしのもとに来なさい。聞け、そうすればあなたの魂は生きるでしょう。」

2. サムエル第一 12:14 - 「もしあなたがたが主を畏れ、主に仕え、主の声に従い、主の命令に反抗しないなら、あなたも、あなたを統治する王も、引き続きこの命令に従いましょう。」主なるあなたの神よ」

詩篇 95:8 挑発のときのように、また荒野での誘惑の日のように、心をかたくなにしてはいけません。

イスラエル人が荒野にいたときのように、頑固で反抗的になってはいけません。

1. かたい心の危険性

2. 従順の祝福

1. イザヤ書 48:4 - 「あなたが頑固で、あなたの首は鉄の筋で、あなたの額は真鍮であることを私は知っていたからです。」

2. 箴言 28:14 - 「常に恐れる者は幸いである。しかし、心をかたくなにする者は悪に陥る。」

詩篇 95:9 あなたの先祖たちが私を誘惑し、私を証明し、私の働きを見たとき。

神の民は神の働きを試し、見ました。

1: たとえ人生が私たちに試練を与えるときでも、私たちは神を信じなければなりません。

2: 私たちが信仰を持っているなら、神は常に私たちに御業を示してくださいます。

1: ヘブライ 11:1 - 「さて、信仰とは、望んでいる事柄を確信するものであり、目に見えないものを確信するものです。」

2: ヤコブ 1:2-4 「兄弟たち、さまざまな種類の試練に遭ったとき、それをすべて喜びと考えてください。信仰の試みが堅固さを生み出すことをあなたは知っているからです。そして、堅固さが最大限の効果を発揮するようにしましょう。完璧で完全で、何も欠けていない。」

詩篇 95:10 四十年の間、私はこの世代を悲しみ、こう言いました。

神は、その世代の人々が40年間も神の道から外れていたことについて、悲しみを表されました。

1. 主の悲しみ：主の声を聞くことを学ぶ

2. 争いから愛へ: 詩篇 95 篇からの教訓

1. イザヤ書 55:6-7 - 主が見つかるまでに主を求めなさい。彼が近くにいる間に彼を呼びなさい。悪人は自分の道を捨て、不義の人は自分の考えを捨てなさい。彼を主に立ち返らせてください。そうすれば、彼は彼を憐れみ、私たちの神に憐れみを与えることができます。なぜなら、彼は豊かに赦してくださるからです。

2. 箴言 14:12 - 人にとっては正しいと思える道がありますが、その終わりは死への道です。

詩篇 95:11 わたしはこの人に、彼らがわたしの安息に入らないようにと怒りをもって誓った。

神の民は、その反抗的なゆえに神の安息に入らないよう警告されました。

1. 「神の安息の約束: 注意すべき警告」

2.「神の怒りと不従順の結果」

1. 詩篇 95:11

2. ヘブライ人への手紙 3:7-11、18-19。 4:1-14

詩篇 96 篇は、すべての国々に神を礼拝し、賛美するよう呼びかける詩篇です。それは神の栄光、力、義を強調し、人々に神を真の神として認め、その救いを宣言するよう勧めています。

第 1 段落: 詩編作者は諸国民に、神に向かって新しい歌を歌い、神の栄光を彼らの間で宣言するよう勧めます。彼らは神の驚くべき業を宣言し、神の偉大さを認識することを求めています(詩篇96:1-3)。

第 2 段落: 詩編作者は、神が崇拝と尊敬に値するお方であることを強調しています。彼らは人々に、供物を持って敬意を持って神の宮廷に来るよう勧めています。それらは神の素晴らしさ、強さ、威厳を強調します(詩篇96:4-6)。

第 3 段落: 詩編作者は、諸国の神々はすべて偶像であると宣言しますが、天と地を造られたのは主であると断言します。彼らは被造物たちに、神が義をもって裁きに来るから神の前で喜ぶよう勧めます（詩篇96:7-13）。

要約すれば、

詩篇 96篇 プレゼント

普遍的な崇拝の呼びかけ、

そして神の主権の確認、

神の栄光の宣言を強調しながら、新しい歌を呼びかけることによって達成された勧告を強調します。

神の素晴らしさの認識を確認しながら、畏敬の念を促すことによって達成される崇拝を強調し、

そして、期待を表明しながら、偽りの神と真の創造主を対比させることによって達成される肯定を強調します。

正義の裁きへの期待を確認しながら、普遍的な礼拝の呼びかけを認識することに関して示された神学的考察について言及。

詩篇 96:1 おお、新しい歌を主に歌え、全地よ、主に歌え。

新しい歌で主を讃美しましょう。

1. 主に向かって新しい歌を歌う喜び

2. すべての人々への主への賛美の呼びかけ

1. イザヤ書 42:10 - 海に下る者よ、そしてその中にあるすべてのもの、島々、そしてそこに住むすべての者よ、新しい歌を地の果てから主に讃美しよう。

2. 黙示録 5:9 - そして彼らは新しい歌を歌い、こう言った、「あなたは巻物を手に取り、その封印を解くのにふさわしい。あなたは殺され、あなたの血であらゆる部族、言語、民族から神のために人を買い取ったのだから」そして国家。

詩篇 96:2 主に向かって歌え、御名をほめたたえよ。日々自分の救いを示しなさい。

この詩編は、主を賛美し、主の救いを日々示すよう呼びかけています。

1. 主を讃美します - 主の救いを明らかにします: 日々の礼拝と感謝への呼びかけ。

2. 賛美の生活を送る：主に感謝し感謝する生活を送ることを学びます。

1. 詩篇 95:1-2 - さあ、主に向かって歌いましょう。救いの岩に向かって喜びの声を上げましょう。感謝をもって主のみ前に出て、詩篇をもって主に喜びの声をあげましょう。

2. コロサイ 3:15-17 - そして、神の平和があなたがたの心の中に支配されるようにしてください。あなたがたもその平和に一つの体として招かれています。そして感謝してください。キリストの言葉があらゆる知恵をもってあなたの内に豊かに宿るようにしましょう。詩篇、賛美歌、霊的な歌によって互いに教え、戒め合い、心の中で主に向かって優雅に歌いましょう。そして、あなたが言葉や行為で何をするとしても、すべてを主イエスの名において行い、主イエスを通して神と父に感謝しなさい。

詩篇 96:3 異教徒の間に神の栄光を、すべての民の間に神の奇跡を宣言せよ。

詩編作者は人々に神の栄光と奇跡を諸国民と分かち合うよう勧めています。

1. 証しの力 - 私たちの人生における神の奇跡を認識する

2. 神の愛を分かち合う - 神の奇跡の知識を世界に広める

1. ローマ 10:14-15 - それでは、彼らは信じていない神をどのようにして呼び求めるのでしょうか。そして、彼らは一度も聞いたことのないイエスをどうやって信じることができるでしょうか？そして、誰かが説教せずにどうやって聞くことができるのでしょうか？そして、彼らは遣わされない限りどうやって説教するのでしょうか？

2. イザヤ書 43:10-12 - あなたがたは私の証人であり、私を知り、信じ、私が彼であることを理解するために、私が選んだ私のしもべであると主は宣言します。私より前に神は誕生しなかったし、私の後にも神は存在しないだろう。わたし、わたしが主、わたしのほかに救い主はいない。あなたたちの中に奇妙な神がいなかったとき、私は宣言し、救い、そして宣言しました。そしてあなたがたは私の証人である、と主は宣言される。

詩篇 96:4 主は偉大であり、大いに讃美されるべき方であり、すべての神々にまさって畏れられる方である。

主は偉大であり、すべての神々にまさって称賛され、畏れられるべきです。

1. 主の偉大さ - 主の力、威厳、偉大さを探る

2. 主を畏れる - すべての神々にまさって主を畏れることがなぜ賢明であるかを考察する

1. 詩篇 96:4 - 主は偉大であり、大いに賞賛されるべきであるため、彼はすべての神々よりも恐れられるべきである

2. ダニエル 6:26 - 私は法令を制定します。私の王国のどの領土でも、人々はダニエルの神の前で震えて恐れます。神は生ける神であり、永遠に堅く堅く、その王国は決して滅ぼされないからです。そして彼の支配は最後まで平等である。

詩篇 96:5 諸国の神々はみな偶像であるが、主は天を造られた。

詩編作者は、他の神はすべて偽りであり、天を造られたのは主であると宣言します。

1.「主の力: 神の主権を理解する」

2.「偽りの神の虚栄心：偶像崇拝の無益さを見る」

1. イザヤ書 40:18-20 (それでは、あなたは神を誰に例えますか? あるいは、神に何に例えますか?)

2. ローマ人への手紙 1:21-25 (彼らは神を知っていたにもかかわらず、神を神として讃えず、感謝もせず、思いがむなしく、愚かな心は暗くなったからです。)

詩篇 96:6 名誉と威厳は彼の前にあり、力と美しさは彼の聖所にある。

神は雄大で力強く、その臨在は強さと美しさに満ちています。

1. 神の威厳 - 神の存在の美しさと力を探求する。

2. サンクチュアリの強さ - 集まる力を振り返る。

1. 詩篇 29:2 - 御名にふさわしい栄光を主に与えてください。聖性の美しさの中で主を礼拝してください。

2. ヘブライ 10:25 - ある人々のように、自分自身が集まることを放棄しません。しかし、互いに励まし合っているのです。その日が近づいているのが分かると、なおさらです。

詩篇 96:7 民よ、主に捧げよ、汝ら民よ、栄光と力を主に捧げよ。

すべての人は主に栄光と力を捧げるべきです。

1: 私たちは人生のあらゆる面で常に神に栄光と力をささげるべきです。

2: 私たちは皆、背景に関係なく、主に栄光と力を与えるよう招かれています。

1: コロサイ 3:17 - そして、言葉であれ行為であれ、何をするにも、すべてを主イエスの名において行い、主を通して父なる神に感謝しなさい。

2: ローマ 12:1 - したがって、兄弟たち、神の憐れみによって、私はあなたがたにお願いします。あなたがたの体を、神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとしてささげること、それがあなたがたの霊的な礼拝です。

詩篇 96:8 御名にふさわしい栄光を主にささげよ、ささげ物を持って、その法廷に来なさい。

主を礼拝し、彼の法廷に捧げ物を持って行きましょう。

1: 私たちは主に栄光を帰し、捧げ物をもって主を敬わなければなりません。

2: 私たちは神の法廷に捧げ物を持って行き、全力で神を賛美するように召されています。

1: ローマ 12:1 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。

2: ヘブライ 13:15 - ですから、私たちはイエスを通して、御名を公然と告白する唇の実を賛美の犠牲として神に絶えずささげましょう。

詩篇 96:9 おお、聖なる美しさをもって主を崇拝せよ。全地よ、彼の御前に畏れなさい。

神聖さと敬意をもって神を崇拝し、崇めましょう。

1.「崇拝の心：神聖さをもって神を敬う」

2.「主への畏れ：神の威厳に対する神聖な応答」

1. イザヤ書 6:1-3

2. ヨハネ 4:23-24

詩篇 96:10 異教徒の中に言え、主が統治しておられる、世もまた動かされないように確立される、主は民を正しく裁かれるであろう。

主はすべての国を統治し、世界に正義と義を確立されます。

1: 神はすべての国々を統治しており、私たちに神を崇拝するよう呼びかけています。

2: 神は世界に正義と正義を確立されるので、私たちは神を信頼しなければなりません。

1: イザヤ書 40:28-31 - 「知らないのですか？ 聞いていませんか？ 主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は疲れたり疲れたりすることがなく、その理解力は誰にもありません」 「主は疲れた者に力を与え、弱い者に力を加えてくださる。若者でさえ疲れ、疲れ果て、若者はつまずいて倒れる。しかし、主に望みを持つ者は力を新たにする。彼らは鷲のように翼を広げて飛び立つ。」彼らは走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

2: イザヤ書 2:2-4 「終わりの日には、主の神殿の山が山々の最高峰として確立され、それは丘の上に高くそびえ、すべての国々がそこに流れ込む。多くの民が来るだろう」 「さあ、主の山、ヤコブの神の家に上ろう。 「主は私たちにその道を教えてくださいます。そうすれば、私たちはその道を歩むことができます。」律法はシオンから出て、主の言葉はエルサレムから出ます。主は国々の間を裁き、多くの民の争いを解決します。彼らは打ち負かすでしょう。彼らの剣は鋤に、槍は剪定鉤に。国家は国家に対して剣を取ることはなく、戦争の訓練ももう行わない。」

詩篇 96:11 天は喜び、地は喜びますように。海とその満ち足りた音を轟かせましょう。

天も地も海もみな、喜び喜ぶよう招かれています。

1. 創造の驚異を楽しむ

2. 主の喜びは私たちの力です

1. 創世記 1:1-2 - 初めに、神は天と地を創造されました。

2. イザヤ書 12:2 - 確かに神は私の救いです。私は信じて恐れません。主、主ご自身が私の力であり、私の歌です。彼は私の救いとなってくれました。

詩篇 96:12 野原とそこにあるすべてのものを楽しませなさい、そうすれば森のすべての木も喜ぶでしょう

地球は賞賛され祝われるべきであり、その結果、そこに住む人々も喜ぶことになるでしょう。

1: 主を喜び、主が創造された地球を祝いましょう

2: 主の創造物を賛美し、喜びで満たしましょう

1: 詩篇 148:7-10 - 「竜よ、そしてすべての深みから主を讃えよ。火と雹、雪と蒸気、嵐の風が御言葉を成就する、山々、すべての丘、実り豊かな木々、そしてすべての杉、すべての獣、すべての牛、はうもの、そして空飛ぶ鳥、地の王たち、そしてすべての人々、王子たち、そして地のすべての裁判官たち。」

2: 創世記 1:1-31 - 「初めに、神は天と地を創造されました。そして、地には形がなく、空虚でした。そして闇が深淵の顔にありました。そして神の霊がその顔に動いたのです」 「光あれ。そして神は言った。光あれ。すると光があった。そして神は光を見て、それはよかった。そして神は光を闇から分けた。そして神は光を昼と呼び、闇を昼と呼んだ」夜。そして夕方と朝が初日でした。」

詩篇 96:13 主の前に、主は来られる、地を裁くために来るからである。彼は義をもって世を裁き、その真理をもって民を裁かれるであろう。

詩編作者は、神が義と真実をもって地球を裁くために来られることを私たちに思い出させます。

1. 主の日：神の前に正しく生きる

2. 神の裁き：神の前に真実に生きる

1. イザヤ書 2:4 - 「彼は国々の間を裁き、多くの民の争いを裁くであろう。そして彼らは剣を打ち砕いて鋤とし、槍を打ち砕いて剪定鉤とする。国民は国民に対して剣を掲げてはならない、また国民もまた剣を掲げてはならない。彼らはもう戦争を学びます。」

2. ローマ人への手紙 14:12 - 「それで、私たちはそれぞれ、神に自分自身の説明をすることになります。」

詩篇97篇は神の統治と力を讃える詩篇です。それは神の義、主権、そして神の栄光に対する被造物の反応を強調しています。

第 1 段落: 詩編作者は、神が王として統治していると宣言し、その支配に対する喜びを表明しています。彼らは、義と正義が神の玉座の基礎であり、神の前に火が燃え上がり敵を焼き尽くす様子を描写しています（詩篇 97:1-3）。

第 2 段落: 詩編作者は、畏怖の念を抱かせる神の臨在を強調しています。それらは神の前で山々が蝋のように溶ける様子を描写し、すべての被造物に対する神の至高性を強調しています（詩篇97:4-5）。

第 3 段落: 詩編作者は、主を愛する者は悪を憎み、主に守られると断言します。彼らは義人たちに神の忠実さを喜び、神の聖名を賛美するよう勧めています(詩篇97:10-12)。

要約すれば、

詩篇 97篇 プレゼント

神の統治の高揚、

そして正義の肯定、

神の正義の認識を強調しながら、神の支配を宣言することによって達成された宣言を強調します。

神の至高性を認めることを確認しながら、畏怖の念を抱かせる存在を描写することによって達成される崇拝を強調し、

そして、神の忠実さを喜ぶことを表現しながら、神への愛と悪への憎しみを対比させることによって達成される肯定を強調します。

賛美への呼びかけを肯定しながら、義人に対する神の保護を認識することに関して示された神学的考察について言及。

詩篇 97:1 主は統治される。地球を喜ばせましょう。多くの島々がそれを喜ぶように。

主はすべてを支配しておられ、地球は喜びで満たされるはずです。

1. 神が支配していることを知る喜び

2. 主の主権を喜ぶ

1. ローマ 15:13 - 「希望の神が、あなたが神を信頼する限り、あらゆる喜びと平和であなたを満たしてくださいますように。そうすれば、聖霊の力によって、あなたが希望に溢れますように。」

2. ヨシュア記 24:15 - 「しかし、主に仕えることがあなたにとって望ましくないと思われるなら、今日、誰に仕えるかを自分で決めなさい。あなたの先祖がユーフラテス川の向こうで仕えていた神々か、それともあなたが住んでいる土地のアモリ人の神々か。しかし、私と私の家族は主に仕えます。

詩篇 97:2 雲と闇が彼の周りにあり、義と裁きが彼の王座の住処である。

神は闇と雲に囲まれ、神の王座は義と正義によって支えられています。

1. 主の義: 主の王座を堅持する

2. 神の正義の光の中で生きる

1. 詩篇 89:14 - 義と正義はあなたの玉座の基礎です。

2. イザヤ書 9:7 - ダビデの王座とその王国の上に、神の政府と平和の拡大について、それを命じ、裁きと正義をもって確立することに終わりはありません。

詩篇 97:3 火が彼の前に出て、周りの敵を焼き尽くします。

火が神の前に出て、神の敵を焼き尽くします。

1. 神の臨在の力: 敵を焼き尽くす火

2. 主の浄化の火: 精製と破壊

1. ヘブライ 12:29 - 私たちの神は焼き尽くす火だからです。

2. イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。そして川を通って、彼らはあなたを圧倒することはありません。あなたが火の中を歩いても、あなたは焼かれることはなく、炎があなたを焼き尽くすことはありません。

詩篇 97:4 彼の稲妻は世界を照らし、地は見て震えました。

世界は神の稲妻によって照らされ、地球は畏怖の念に震えました。

1. 神の力は、私たちに畏敬の念と畏敬の念を持って生きるよう促すべきです。

2. 私たちは神の力と力を決して忘れてはなりません。

1. イザヤ書 6:1-5 - ウジヤ王が亡くなった年、私は主が高く上げられた玉座に座っておられるのを見ました。そして彼のローブの列が寺院を満たしました。

2. ヘブライ 12:28-29 - ですから、揺るがされることのない王国を受け入れたことに感謝し、敬意と畏敬の念を持って神に受け入れられる礼拝を捧げましょう。

詩篇 97:5 主の御前、全地の主の御前で、丘は蝋のように溶けた。

主の臨在はすべての創造物に力と畏怖をもたらします。

1. 主の力: 神はどのようにしてすべての人に力と力をもたらすのか

2. 主の威厳: 神の臨在がいかに畏敬の念と驚きを呼び起こすか

1. イザヤ書 64:1 - ああ、あなたが天を引き裂いて降りてきて、山々があなたの前で震えるように。

2. 黙示録 1:17 - そして、彼を見ると、私は死んだかのように彼の足元にひれ伏しました。しかし彼は右手を私の上に置き、「恐れるな、私が最初で最後だから」と言った。

詩篇 97:6 天は彼の義を宣言し、民はみな彼の栄光を見る。

天は神の義を宣言し、すべての人は神の栄光を観察することができます。

1: 私たちは神の栄光を見て、神の義を思い出させるために天を仰ぎ見るべきです。

2: すべての人は、天における神の栄光と地上における神の義を認識できるべきです。

1: イザヤ書 40:5、主の栄光が現され、すべての肉なる者が共にそれを見るであろう、主の口が語られたからである。

2: ローマ人への手紙 1:20、神の目に見えない属性、つまり神の永遠の力と神性は、世界の創造以来、造られたものの中にはっきりと認識されてきたからです。したがって、彼らには言い訳の余地がありません。

詩篇 97:7 彫られた像に仕え、偶像を誇る者たちは皆当惑している。すべての神々よ、彼を崇拝せよ。

偽りの偶像を崇拝し、それを誇る人々は皆恥をかかされることになるので、代わりに唯一の神を崇拝しましょう。

1. 偽りの偶像を拒否する: 唯一の真の神を崇拝する

2. 偶像崇拝の危険と恥辱

1. 申命記 6:4-5 - イスラエルよ、聞いてください。私たちの神、主は唯一です。あなたは心を尽くし、魂を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければならない。

2. イザヤ書 45:5-6 - わたしは主であり、わたし以外に神はありません。あなたが私を知らなくても、人々が日の昇り西から、私以外に誰もいないことを知ることができるように、私はあなたに備えます。私が主であり、他にはいません。

詩篇 97:8 シオンは聞いて喜んだ。そしてユダの娘たちはあなたの裁きのゆえに喜びました、主よ。

シオンとユダの娘たちの喜びは神の裁きによるものです。

1. 神の裁きを知る喜び

2. 神の正義の裁きを喜ぶ

1. イザヤ書 12:6 - 「シオンの住人よ、叫びなさい。あなたの中にイスラエルの聖者は偉大だからです。」

2. 詩篇 33:5 - 「彼は義と裁きを愛します。地は主の慈しみで満ちています。」

詩篇 97:9 主よ、あなたは全地よりも高く、すべての神々よりもはるかに高くおられます。

主は全地よりも高く、すべての神々よりもはるかに高くおられます。

1. 主の威厳 - 神の偉大さと私たちの生活における神の位置を探求します。

2. 主に対する私たちの応答 - 神の聖さと威厳を認識し、神の御心に従って生きること。

1. イザヤ書 55:9 - 天が地より高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

2. コロサイ 2:9-10 - なぜなら、キリストのうちに神の満ち満ちたものが肉体的に宿っており、あなたはすべての支配と権威の頭であるキリストのうちに満たされているからです。

詩篇 97:10 主を愛する者よ、悪を憎む。主はご自分の聖徒たちの魂を守られる。彼は彼らを悪者の手から救い出します。

神が聖徒たちを愛しておられることは、神が聖徒たちを保護し、彼らを悪者から救い出したことによって証明されています。

1. 主を愛し悪を憎む

2. 神の聖徒たちの保護

1. ローマ 12:9 - 愛は本物であってください。悪を憎む。良いものをしっかり持ちなさい。

2. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

詩篇 97:11 正しい者には光が蒔かれ、心の正しい者には喜びが蒔かれる。

正義で正しい心を持っている人には光と喜びが与えられます。

1. 光と喜びの報酬を得るために罪を拒絶する

2. 神の言葉の光の中を歩む

1. エペソ人への手紙 5:8-10 - 「あなたがたは、かつては闇でしたが、今は主にあって光です。光の子として歩みなさい…そして何が主に喜ばれるかを見つけてください。」

2. 詩篇 119:105 - 「あなたの言葉は私の足のともしび、私の道の光です。」

詩篇 97:12 義なる者よ、主にあって喜びなさい。そして彼の神聖さを思い出して感謝をささげなさい。

義人は主を喜び、主の聖さに感謝すべきです。

1. 神の聖さを喜ぶ喜び

2. 神の聖さに対する感謝の気持ちを表す

1. イザヤ書 6:3 - そして、ある人は他の人に呼びかけて言った、「聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな、万軍の主。全地は彼の栄光で満ちています！

2. ペテロ第一 1:15-16 - しかし、あなたがたを呼んだ方が聖であるように、あなたもすべての行いにおいて聖であってください。「わたしが聖であるから、あなたは聖になるであろう」と書いてあるからです。

詩篇 98 篇は賛美と祝賀の詩篇であり、神の驚くべき御業と救いを崇拝するようすべての人に呼びかけています。それは神の勝利に対する被造物の喜びに満ちた反応を強調し、神の忠実さと義を強調します。

第 1 段落: 詩編作者は、主の驚くべき御業のゆえに、主に向かって新しい歌を歌うよう呼びかけています。彼らはすべての人々に、喜びの声を上げ、楽器を演奏し、神に賛美を歌うよう勧めています（詩篇 98:1-4）。

第 2 段落: 詩編作者は、神が諸国民の前でご自身の救いと義を明らかにされたと宣言します。彼らは、地の果てのすべてが神の勝利を目撃し、被造物からの喜びの反応を促していることを強調しています（詩篇98:5-9）。

要約すれば、

詩篇 98篇 プレゼント

喜びの賛美を求める呼びかけ、

そして神の勝利の確認、

神の御業を認識することを強調しながら、新しい歌を呼びかけることによって達成される勧告を強調します。

神の救いの祝賀を肯定しながら、喜びの叫びを促すことによって達成される崇拝を強調し、

そして世界的な反応への期待を表明しながら、諸国民の前で神の義を宣言することによって達成される肯定を強調する。

勝利宣言を肯定しながら神の啓示を認識することに関して示された神学的考察について言及。

詩篇 98:1 おお、主に向かって新しい歌を歌え。なぜなら、彼は驚くべきことを行ったからだ。彼の右手と聖なる腕が彼に勝利をもたらしたのである。

この詩篇は神の奇跡的な業と勝利を讃えています。

1. 神の奇跡: 私たちの生活における神の働きを祝う

2. 賛美の力：主の勝利を喜ぶ

1. イザヤ書 12:2-3 「確かに神は私の救いです。私は信頼し、恐れません。主、主ご自身が私の力であり、私の守りです。彼は私の救いとなりました。あなたは喜んでそこから水を汲むでしょう。」救いの井戸。」

2. ローマ 8:37 いいえ、私たちを愛してくださった方によって、これらすべてのことにおいて私たちは征服者以上の存在です。

詩篇 98:2 主はご自分の救いを知らせ、その義を異教徒の前に公然と示された。

主はご自分の救いの力を明らかにし、ご自分の義を諸国民に示されました。

1. 神の救いの力

2. 神の義が明らかにされる

1. イザヤ書 52:10 - 「主はすべての国々の目の前にその聖なる腕をさらされました。そして地の果てはすべて私たちの神の救いを見るでしょう。」

2. ローマ人への手紙 10:18 - 「しかし、尋ねます。彼らは聞いていませんか。確かに彼らは聞いています。『彼らの声は全地に響き、彼らの言葉は世界の果てにまで響き渡った』からです。」

詩篇 98:3 彼はイスラエルの家に対する彼の憐れみと真実を思い出した。地の果てはすべて私たちの神の救いを見た。

神の憐れみと真理は、神の救いを通して世界に明らかにされました。

1. 神の慈悲と真実: 神の救いは全人類に対する神の愛をどのように明らかにするか

2. 神の栄光: 神の救いはすべての国にどのように見られてきたか

1. ルカ 1:77-79 - 罪の赦しによって神の民に救いの知識を与えること

2. イザヤ書 52:10 - 主はすべての国民の目に聖なる腕をさらされました。そうすれば地の果てはすべて私たちの神の救いを見るでしょう

詩篇 98:4 全地よ、主に向かって喜びの声をあげよ、大声をあげて喜び、賛美を歌え。

すべての被造物は主に向かって喜びの声を上げ、賛美の歌を歌うべきです。

1. 喜びの声で主を讃えましょう

2. 主に賛美を歌います

1. ローマ人への手紙 15:11 「また、すべての異邦人よ、主をほめたたえよ。すべての民よ、主に賛美の歌を歌え。」

2. 詩篇 96:1-3 「ああ、主に向かって新しい歌を歌え。全地よ、主に歌え！ 主に向かって歌え、御名をほめたたえよ。日々主の救いを語り伝えなさい。主の栄光を人々の間で宣言せよ。」諸国民よ、すべての民の間での彼の驚くべき業よ！」

詩篇 98:5 立琴で主に向かって歌え。ハープと詩篇の声で。

詩編作者は礼拝者に、音楽と声で主に賛美を歌うよう勧めています。

1. 礼拝のツールとしての音楽：歌を通して神を体験する

2. 賛美の力：歌を通して神への感謝の気持ちを表現する

1. コロサイ 3:16 - 詩篇、賛美歌、御霊の歌を通して知恵を尽くして互いに教え、戒め、心の中で感謝の気持ちを込めて神に歌いながら、キリストのメッセージがあなたがたの間に豊かに宿るようにしましょう。

2. エペソ 5:19 - 詩篇、賛美歌、霊的な歌を歌って互いに語り合いましょう。主に向かって心から歌い、音楽を作りましょう。

詩篇 98:6 ラッパとコルネットの音をもって、王なる主の前で喜びの声を上げよ。

詩編作者は、ラッパとコルネットの音を使って、王である主の前で喜びの声をあげるように命じています。

1.「ジョイフルノイズの力」

2.「主のために音楽を作る」

1. ピリピ 4:4 「いつも主にあって喜びなさい。繰り返し言いますが、喜びなさい。」

2. 歴代誌上 16:23-24 「全地よ、主に向かって歌え。日々主の救いを告げ知らせよ。主の栄光を諸国民の間に、主の驚くべき御業を万民の間に宣べ伝え。」

詩篇 98:7 海とその満ちる音を轟かせよ。世界と、そこに住む彼ら。

詩編作者は、神は海と世界、そしてそのすべての住民の創造者であるため、神を喜び讃美するよう人々に勧めています。

1. 神の創造を讃美する

2. 主の威厳と偉大さ

1. 創世記 1:1-2、初めに神は天と地を創造されました。

2. 詩篇 24:1、地は主のものであり、その満ちあふれるすべて、世界とそこに住む者たちである。

詩篇 98:8 洪水が手をたたき、丘が共に喜びましょう

詩編作者は、すべての被造物が主にあって喜ぶよう呼びかけています。

1. 主にあって喜びなさい: 賛美への呼びかけ

2. 創造の喜び: 詩篇 98:8 についての考察

1. イザヤ書 55:12 - あなたがたは喜びをもって出て行き、平和のうちに導かれるでしょう。山と丘はあなたの前で歌い出し、野のすべての木は手をたたきます。

2. ローマ人への手紙 8:19-22 - 被造物の切なる期待は神の子たちの現れを待っているからです。なぜなら、被造物は自発的にではなく、希望を持って虚栄心に服従させた人の理由によって、虚栄心に服従させられたからである。なぜなら、被造物自体も堕落の束縛から救われ、神の子の輝かしい自由の中に入るからである。なぜなら、被造物全体が今に至るまで共にうめき、苦しみながら苦しんでいることを私たちは知っているからです。

詩篇 98:9 主の前に。彼は地球を裁くために来ます。彼は義をもって世界を裁き、公平をもって人々を裁くからです。

神は地球と人々を正義と公平をもって裁くために来られます。

1. 来たるべき神の裁き: それが私たちにとって何を意味するか

2. 正しく生きる: 神の裁きへの応答

1. 伝道の書 12:14、神は善であれ悪であれ、あらゆる秘密の事柄について、あらゆる行為を裁かれるからです。

2. ローマ人への手紙 14:12、それでは、私たち一人一人が自分自身について神に説明することになります。

詩篇 99 篇は神の聖さと主権を讃える詩篇です。それは神の義なる統治、民に対する神の忠実さ、そしてすべての人が神を崇拝し尊敬するよう呼びかけていることを強調しています。

第 1 段落: 詩編作者は、神が王として統治し、すべての国民の上に高められると宣言します。それらは、イエスがケルビムの間に玉座に座っており、その威厳を象徴している様子を描写しています(詩篇99:1)。

第 2 段落: 詩編作者は神の正義と義を賛美します。彼らは、イエスがどのようにしてイスラエルに正義を確立し、彼らの祈りに応えられたかを詳しく語ります。彼らは神の名を呼んだ人々の例としてモーセ、アロン、サムエルを強調しています（詩篇 99:6-8）。

第 3 段落: 詩編作者はすべての人々に神の聖なる山で礼拝し、神の前にひれ伏すよう呼びかけています。彼らは神の神聖さを強調し、神の命令に従うよう促します（詩篇99:9）。

要約すれば、

詩篇九十九篇のプレゼント

神の神聖さの高揚、

そして正義の統治の確認、

神の威厳の認識を強調しながら、神の統治を宣言することによって達成された宣言を強調します。

神の正義を認めることを確認しながら、神の正義を称賛することによって達成される崇拝を強調し、

そして、敬意を表しながら崇拝的な従順を呼びかけることによって達成される勧めを強調します。

聖なる神の前にひれ伏すという呼びかけを確認しながら、神による正義の確立を認識することに関して示された神学的考察について言及。

詩篇 99:1 主は統治される。民を震えさせなさい。彼はケルビムの間に座っています。地球を動かしましょう。

神は主権者であり、力を持っておられるので、人々は敬虔に神を畏れるべきです。

1. 神の威厳: 神に対する私たちの恐れと畏敬の念がどのように真の崇拝につながるべきか

2. 神の主権の現実: 神の力を理解することで私たちの生活はどのように変わるのか

1. イザヤ書 6:1-5 - セラフィムは叫びます、「聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな、万軍の主。全地は彼の栄光で満たされます。」

2. 黙示録 4:8-11 - 四つの生き物は、王座に座り、永遠に生きておられる方に栄光と栄誉と感謝をささげます。

詩篇 99:2 主はシオンにおいて偉大である。そして彼はすべての人々の上にいます。

主は偉大であり、シオンにおいてすべての人々の上に崇められます。

1. 主の偉大さと高揚のために主を崇拝します。

2. 主にあって喜びなさい。主の偉大さは他のすべてのものよりも高いからです。

1. 詩篇 148:13-14 - 「彼らに主の御名をほめたたえさせなさい。御名だけが優れているからです。その栄光は地と天よりも高いのです。そして主はご自分の民の角を高め、主のすべての者の賛美を高められました。」 「聖徒たちよ。聖徒たちよ。神に近い民であるイスラエルの子らよ。主をほめたたえよ。」

2. イザヤ書 12:4-5 - 「その日、あなたがたは言うだろう、『主を讃え、御名を呼び、主の行いを民の中に宣言し、主の御名が高められていると言いなさい。主に向かって歌え。主はそうしておられるから』素晴らしいことをした、これは全世界に知られている。」

詩篇 99:3 あなたの偉大にして恐るべき御名を彼らにほめたたえさせてください。それは神聖なものだからです。

それは神聖なものであるため、人々は神の偉大で恐ろしい御名を賛美すべきです。

1. 神の御名は力強いので、私たちは常にそれを尊敬することを忘れないでください。

2. 神の聖なる御名を賛美し、それが尊重されるべきであることを忘れないでください。

1. イザヤ書 6:3 - そして、ある人は他の人に呼びかけて言った、「聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな、万軍の主。全地は彼の栄光で満ちています！

2. 出エジプト記 3:5-6 - そこで彼は、「これ以上近づいてはいけない」と言った。サンダルを脱いでください、あなたの立っている場所は聖地なのです。

詩篇 99:4 王の力はまた裁きを好みます。あなたは公平を確立し、ヤコブにおいて裁きと正義を執行します。

主は正義を愛し、公平さを確立し、ご自分の民に正義と義をもたらします。

1. 神の正義 - 主がどのようにして民に公平と正義をもたらすか

2. 王の力 - 正義を通して神の力がどのように表現されるか

1. イザヤ書 61:8 - 「主であるわたしは正義を愛し、強盗と不正行為を憎む。わたしの忠実さによって彼らに報い、彼らと永遠の契約を結ぶ。」

2. 詩篇 33:5 - 「彼は正義と正義を愛し、地は主の変わらぬ愛で満たされています。」

詩篇 99:5 あなたがたは私たちの神、主を讃え、その足台に礼拝しなさい。彼は神聖だからです。

主を讃え、崇めなさい。主は聖なる方だからです。

1: 神は聖なる方ですから、神を崇拝しましょう。

2: 神の聖さに感謝します。

1: レビ記 20:7-8 「あなたがたは聖別して聖くなりなさい。わたしはあなたの神、主だからです。 8 わたしの定めを守り、それに従いなさい。わたしはあなたを聖くする主です。」

2: 1 ペテロ 1:15-16 「しかし、あなたがたを呼んでくださった方が聖であるように、あなたも何をするにも聖でありなさい。 16 「わたしは聖であるから、聖になりなさい。」と書いてあるからです。

詩篇 99:6 モーセとアロンは祭司たちの中にあり、サムエルは彼の名を呼び求める者たちの中にいる。彼らが主を呼び求めると、主は答えられた。

主はモーセ、アロン、サムエル、そして主の名を呼ぶすべての人々の祈りに答えられます。

1. 答えられる祈りの約束：神は私たちの叫びを聞いてくださると知る

2. 意図的な祈りの力: より深い方法で神とつながる

1. エレミヤ 33:3 わたしに呼んでください。そうすれば、わたしはあなたに答え、あなたが知らない偉大な隠された事柄を話します。

2. ヤコブ 5:16 ですから、癒されるように、互いに罪を告白し、お互いのために祈りなさい。義人の祈りは大きな力を持って働きます。

詩篇 99:7 イエスは曇った柱の中で彼らに語られた。彼らはイエスのあかしと、イエスが彼らに与えられた儀式を守った。

神は雲の柱を通してイスラエル人に語りかけ、神の命令と儀式を守るよう思い出させました。

1. 神の言葉は明確であり、間違いのないものです

2. 主に従うことは祝福と保護をもたらす

1. 詩篇 119:105 - 「あなたの言葉は私の足のともしび、私の道の光です。」

2. 申命記 6:17 - 「あなたは、あなたの神、主の戒めと、主があなたに命じられたその証しと掟を熱心に守らなければならない。」

詩篇 99:8 あなたは彼らに答えられました、おお私たちの神、主よ。あなたは彼らの発明に復讐されたにもかかわらず、彼らを赦してくださった神でした。

神は赦しを与える神ですが、人間の罪に対して復讐も行います。

1. 神の慈悲と正義

2. 許しと罰のバランス

1. イザヤ書 55:7 - 悪者は自分の道を捨て、不義の人は自分の考えを捨てなさい。そして彼を主に立ち返らせなさい。そうすれば主は彼を憐れんでくださるでしょう。そして私たちの神に、彼は豊かに赦してくださいます。

2. ローマ人への手紙 12:19 - 愛する人よ、自分で復讐するのではなく、むしろ怒りに身を任せてください。「復讐は私のものである」と書いてあるからです。わたしが報いる、と主は言われる。

詩篇 99:9 私たちの神、主を讃え、その聖なる丘で礼拝せよ。私たちの神、主は聖なる方だからです。

神は聖なるお方であり、高められるべきです。

1: 聖なる神を礼拝する

2: 私たちの神、主を讃えよ

1: イザヤ書 6:3 - そして、ある人は他の人に呼びかけて言った、「聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな、万軍の主。全地は彼の栄光で満ちています！

2: レビ記 19:2 - イスラエルの人々のすべての会衆に言いなさい。「あなたは聖なる者となる。あなたの神、主であるわたしが聖であるからである。」

詩篇100篇は感謝と賛美の詩篇です。それはすべての人に、神の善良さ、忠実さ、永遠の愛を認めて、喜んで神を礼拝し仕えるよう呼びかけています。

第一段落：詩編作者は全地に、主に向かって喜び叫ぶよう呼びかけています。彼らはすべての人に、喜んで神に仕え、喜びの歌を歌いながら神の前に来るよう勧めています（詩篇100:1-2）。

第 2 段落: 詩編作者は主が神であることを認め、主が私たちを神の民とされたことを強調しています。それらは、羊の群れを世話する羊飼いとしてのイエスの私たちへの気遣いを強調しています（詩篇100:3）。

第 3 段落: 詩編作者は人々に、感謝をもって神の門に入り、賛美をもって神の法廷に入るように勧めています。それらは神の善良さ、忠実さ、永遠の愛を強調しています(詩篇100:4-5)。

要約すれば、

詩篇百篇のプレゼント

喜びに満ちた礼拝への呼びかけ、

そして神の善性の肯定、

神の権威の認識を強調しながら、喜びの叫びを呼びかけることによって達成される招きを強調します。

神の配慮の実例を肯定しながら、神の所有権を認めることによって達成される崇拝を強調し、

そして、神の特質を認めることを表明しながら、感謝と賛美を促すことによって達成される肯定を強調します。

神の性質への信頼を確認しながら、喜びに満ちた奉仕への呼びかけを認識することに関して示された神学的考察について言及。

詩篇 100:1 すべての地よ、主に向かって喜びの声を上げよ。

すべての国のすべての人々は、主に向かって喜びの声を上げるべきです。

1.「賛美の喜び - 神の臨在を祝う」

2.「全身全霊で主を礼拝する」

1. 申命記 10:20-21 - 「あなたの神、主を畏れ、主に仕え、その名にかけて誓え。主はあなたの賛美であり、あなたの神であり、あなたの目に映るこれらの偉大で恐ろしいことをあなたのために成し遂げてくださった方です。」見られた。」

2. ネヘミヤ 8:10 - 「悲しむな。主の喜びがあなたの力である。」

詩篇 100:2 喜んで主に仕え、歌いながら御前に出なさい。

私たちは喜びを持って主に仕え、歌いながら主の御前に出るべきです。

1. 喜びに満ちた奉仕：主の御前で喜ぶ

2. 賛美と礼拝: 歌で主の臨在に入る

1. 詩篇 95:6-7 「ああ、来て礼拝し、ひれ伏しましょう。私たちの造り主である主の前にひざまずきましょう。主は私たちの神だからです。私たちは神の牧場の民であり、神の手の羊だからです」 。」

2. エペソ人への手紙 5:19-20 - 「詩篇、賛美歌、霊的な歌で自分に語りかけ、心の中で主に向かって歌い、メロディーを奏で、私たちの主イエスの御名において、すべてのことについて常に神と父に感謝しなさい」キリスト。"

詩篇 100:3 あなたがたは、主が神であることを知りなさい。私たちを造られたのは主であって、私たち自身ではない。私たちは彼の民であり、彼の牧場の羊です。

私たちは神の民であり、神の牧場の羊です。神が私たちを造られたからです。

1. 主が私たちの羊飼いであることを知る祝福

2. 神によって創造されたことの恵み

1. エレミヤ 31:3 - 主は昔、私に現れて言われました、「ああ、私は永遠の愛であなたを愛しました。それゆえ、私は慈しみをもってあなたを引き寄せました。」

2. 詩篇 23:1 - 主は私の羊飼いです。私は欲しません。

詩篇 100:4 感謝をもって神の門に入り、賛美とともにその庭に入りなさい。神に感謝し、その名を祝福せよ。

感謝と礼拝をもって神の御前に入りましょう。

1: 神の慈しみと憐れみを讃美します

2: 感謝祭: 神への感謝の表現

1: エペソ人への手紙 5:20 - 私たちの主イエス・キリストの御名において、常にすべてのことについて神と父に感謝しなさい

2: コロサイ 4:2 - 祈り続け、感謝しながら同じように見守ってください。

詩篇 100:5 主は善い方だからです。彼の慈悲は永遠です。そして彼の真実はあらゆる世代に受け継がれます。

神の善意と憐れみは永遠で真実です。

1. 神の永遠の善意と憐れみ

2. 神の真理は世代を超えて存続する

1. 詩篇 136:1-3: 「主に感謝せよ。主は善良な方だから、その変わらぬ愛は永遠に続くからである。神々の神に感謝せよ。その変わらぬ愛は永遠に続くからだ。主の中の主に感謝せよ。」 、彼の揺るぎない愛は永遠に続くからです。」

2. 哀歌 3:22-23: 「主の変わらぬ愛は絶えることがありません。その憐れみは終わることがありません。それは朝ごとに新しくなります。あなたの忠実さは偉大です。」

詩篇 101 篇はダビデの詩篇であり、指導者として高潔さと正義に満ちた人生を送るという彼の決意を表現しています。正義をもって統治しながら、個人的および道徳的基準を維持することの重要性を強調しています。

第 1 段落: ダビデは神の愛と正義を歌うつもりであると宣言します。彼は賢明かつ誠実に生きることを誓い、非のない指導に照準を合わせます（詩篇 101:1-2）。

第 2 段落: ダビデは義を維持するために取る具体的な行動について概説します。彼は欺瞞的な行為、中傷、プライドを避けることに努めています。彼は忠実な交友を望み、悪者との関わりを拒否します（詩篇 101:3-8）。

要約すれば、

詩篇百一篇のプレゼント

コミットメントの宣言、

そして正しく生きることの肯定、

神の属性の認識を強調しながら、歌う意図を表明することによって達成された宣言を強調します。

無罪の追求を肯定しながら、知恵と誠実さを誓うことによって達成される決意を強調し、

そして、忠実な交友を求める願望を表明しながら、不義の拒絶を概説することによって達成される肯定を強調します。

邪悪な行為の拒否を肯定しながら、正義のリーダーシップへの呼びかけを認識することに関して示された個人的な反省について言及。

詩篇 101:1 わたしは憐れみと裁きを歌います、主よ、あなたに向かって歌います。

私は主の憐れみと正義を讃美します。

1. 賛美の力: 神の憐れみと正義を讃える

2. 礼拝の利点: 神の慈悲と正義を体験する

1. 詩篇 145:8-9 - 主は慈しみ深く慈悲深い御方です。怒るのが遅く、揺るぎない愛に溢れています。主はすべての人に親切であり、主の憐れみは主が造られたすべてのものの上にあります。

2. ヨハネ第一 1:9 - 私たちが自分の罪を告白するなら、神は忠実で正しい方であり、私たちの罪を赦し、あらゆる不義から私たちを清めてくださいます。

詩篇 101:2 私は、完璧な方法で賢明に行動します。ああ、いつ私のところに来てくれるの？私は完璧な心で家の中を歩きます。

私は賢明で正しい人生を送ります。あなたはいつ私のところに来てくださいますか？私は家庭での行動において誠実かつ誠実であり続けます。

1. 完璧な心 - 神聖さと正義の人生を生きる

2. 賢く歩む - 神の道に生きる選択

1. ペテロ第一 1:15-16 - しかし、あなたがたを呼んでくださった方が聖であるように、あなたもどんな会話においても聖であってください。なぜなら、「あなたがたは聖くなりなさい。」と書かれているからです。私は聖なる者だからです。

2. 箴言 4:23-24 - あなたの心を全力で保ちなさい。なぜなら、そこには人生の問題があるからです。ひねくれた口をあなたから遠ざけ、ひねくれた唇をあなたから遠ざけてください。

詩篇 101:3 わたしはいかなる邪悪なこともわたしの目の前におきません。わたしはそむく者たちの働きを憎みます。それは私に執着しないでしょう。

私は悪を避け、神から遠ざけるものをすべて拒否して、敬虔な生活を送ることに今後も専念していきます。

1. 敬虔な生活を送る: 悪を拒絶し、罪から離れる

2. 神に従うことを選択する: 悪を拒絶し、誘惑に抵抗する

1. コロサイ 3:5-10 - したがって、あなたの内にあるこの世的なもの、つまり性的不品行、不純さ、情熱、邪悪な欲望、そして偶像礼拝である貪欲を殺しなさい。

2. ローマ 12:1-2 - この世に順応するのではなく、心を一新して自分を変えてください。そうすれば、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試しながら識別できるようになります。

詩篇 101:4 臆病な心は私から離れ、私は悪人を知りません。

義人は悪人から遠ざかります。

1. 正しい道の選択: 悪を避けることの祝福

2. 正しく生きる: 義人たちと付き合うことの利点

1. 詩篇 1:1-2 - 悪者と歩調を合わせたり、罪人が道を歩んだり、嘲笑する者たちと同席したりしない人は幸いです。

2. ローマ 12:9-10 - 愛は誠実でなければなりません。悪を憎む。良いものにしがみつく。愛においてお互いに献身的になってください。自分よりもお互いを尊重しましょう。

詩篇 101:5 隣人をひそかに中傷する者は、わたしが断ち切る。高尚な顔つきと高慢な心をもつ者は、わたしは苦しまない。

詩編作者は、隣人を中傷しようとする者は断ち切られ、高慢な心の持ち主は許されないと宣言しています。

1. 誹謗中傷の危険性: 私たちは自分の舌と心をどのように守るべきか。

2. 高慢の力: 神の好意を求めるにはなぜ謙虚さが不可欠なのか。

1. 箴言 10:18-19 - 「憎しみを隠す者は唇を偽り、中傷を広める者は愚か者である。言葉が多いと罪がないわけではないが、舌を抑える者は賢い。」

2. ヤコブ 4:6-7 - 「しかし、神は私たちにさらに恵みを与えてくださいます。だから、聖書はこう言っています。神は高ぶる者に敵対しますが、謙虚な者には恵みを示します。ですから、神に服従しなさい。悪魔に抵抗しなさい。そうすれば悪魔は逃げます」あなたから。"

詩篇 101:6 わたしの目はこの地の忠実な者たちに注がれ、彼らがわたしとともに住むようになる。完全な道を歩む者はわたしに仕えるであろう。

わたしの目は忠実な人々に注がれており、彼らがわたしとともに生きることができるようにする。罪のない人生を送っている人は私に仕えるでしょう。

1. 忠実さの祝福

2. 罪のない人生の力

1. 箴言 11:20 - 「忠実な精神を持つ者は繁栄のただ中にとどまる。」

2. テトス 2:11-12 - 「救いをもたらす神の恵みがすべての人に現れて、不敬虔と世俗の欲望を否定して、この世で慎み深く、正しく、敬虔に生きるべきであることを教えてくださったからです。」

詩篇 101:7 欺瞞を働く者は、わたしの家に住んではならない。偽りを言う者は、わたしの目に留まることはない。

神の家では嘘や欺瞞は許されるべきではありません。

1: 私たちは、たとえ自分の家の中でも、常に正直に、正直に生きるよう努めるべきです。

2: 主は、偽りのことを言ったり、周囲の人を欺いたりする者を決してそばにはおられません。

1: エペソ人への手紙 4:25 ーですから、偽りを捨てて、あなたがた一人一人が隣人に対して真実を語りましょう。なぜなら、私たちはお互いの一員だからです。

2: 箴言 12:22 - 嘘をつく唇は主にとって忌まわしいものであるが、忠実に行動する者は主の喜びである。

詩篇 101:8 わたしは国のすべての悪者を早く滅ぼします。それは、すべての悪を行う者を主の都から断ち切るためである。

わたしはこの地の悪を許さず、すべての悪を行う者を主の都から断ち切る。

1. 悪に対する主の裁き

2. 主の義の基準

1. 箴言 11:5-6 - 罪のない者の義は道をまっすぐに保ちますが、悪者は自らの悪によって倒れます。

2. ローマ 12:9 - 愛は本物であってください。悪を憎む。良いものをしっかり持ちなさい。

詩篇 102 篇は、苦しんでいる人の深い苦悩と苦悩を表現した嘆きの詩篇です。この作品は、神の永遠の性質と忠実さを認めながらも、苦難の真っ只中に神への助けを求める叫びを描いています。

第 1 段落: 詩篇作者は、心からの嘆きを神に注ぎ、絶望的な状況を説明し、神の注意と介入を懇願することから始めます (詩篇 102:1-2)。

第 2 段落: 詩編作者は、自分たちを屋根の上の孤独な鳥に例えて、彼らの肉体的、精神的な苦しみを生き生きと描写しています。彼らは激しい悲しみと孤独を表現しています（詩篇 102:3-11）。

第 3 段落: 詩編作者は絶望の真っただ中で、神の永遠の性質に焦点を当てます。彼らは被造物に対する神の主権を認め、それを自分たちのつかの間の存在と対比させます(詩篇102:12-22)。

第 4 段落: 詩編作者は、苦しんでいる彼らを憐れんでくださるよう神に懇願しています。彼らは自分たちがいかに苦しんでいるかを語りながらも、神が彼らの祈りを聞いてくださるという希望を持ち続けています(詩篇102:23-28)。

要約すれば、

詩篇百二篇のプレゼント

苦しみの中で助けを求める叫び声、

そして神の永遠の性質の肯定、

神の介入の認識を強調しながら、嘆きを注ぎ出すことによって達成される表現を強調します。

悲しみの体験を肯定しながら、生々しい苦しみの描写を重視し、

そして人間の弱さと対比しながら神の主権を認めることによって達成される反省を強調する。

神の憐れみへの信頼を確認しながら、個人的な苦痛を認識することに関して示された嘆願について言及。

詩篇 102:1 主よ、私の祈りを聞いてください、私の叫びをあなたに届けてください。

詩編作者の祈りを聞いてくださいという神への嘆願。

1. 祈りの力: 必要なときに神に手を差し伸べる

2. 信仰の深さ：神は私たちの叫びを聞いてくださると知る

1. ヤコブ 5:16 - 「義人の祈りは、大きな力を持って働きます。」

2. イザヤ書 65:24 - 「彼らが呼ぶ前に、わたしは答えます。彼らがまだ話している間に、わたしは聞きます。

詩篇 102:2 私が困難に陥っている日、あなたの顔を私から隠さないでください。私に耳を傾けてください。私が電話した日にはすぐに答えてください。

困ったときは顔を隠さず、電話したらすぐに出てください。

1. 最も暗い時であっても、神は常に私たちとともにおられます。

2. 困難な時に神を信頼するとはどういう意味ですか。

1. イザヤ書 41:10-「だから、恐れるな。わたしはあなたとともにいるから。落胆しないで。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、あなたを助ける。わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. ローマ人への手紙 8:38-39-「私は、死も生も、天使も悪魔も、現在も未来も、いかなる力も、高さも深さも、その他すべての被造物には存在しないと確信しているからです。私たちの主キリスト・イエスにある神の愛から私たちを引き離すことができるのです。」

詩篇 102:3 わたしの日々は煙のように焼き尽くされ、わたしの骨は囲炉裏のように焼かれます。

詩編作者は、自分の日々が煙のように焼き尽くされ、骨が囲炉裏のように燃やされることを嘆いています。

1. 神は私たちの人生のあらゆる瞬間を統治しておられます

2. 痛みと悲しみを乗り越える方法

1. 哀歌 3:22-23 主の変わらぬ愛は決して絶えることがありません。彼の慈悲は決して終わることがありません。それらは毎朝新しくなります。あなたの忠実さは素晴らしいです。

2. ペテロ第一 5:7 神はあなたを気遣ってくださっているので、あなたの思い煩いをすべて神に託してください。

詩篇 102:4 わたしの心は打ちのめされ、草のように枯れてしまいました。パンを食べるのを忘れてしまわないように。

詩編作者は絶望して食欲を失い、食べることを忘れてしまいました。

1. 絶望的な時代における希望の必要性

2. 困難な時に神の力に頼る

1. 哀歌 3:19-24

2. イザヤ書 40:28-31

詩篇 102:5 私のうめき声のせいで、私の骨は私の肌に張り付きます。

詩編作者は力強い言葉で苦しみを表現し、うめき声によって骨が皮膚に裂けてしまった様子を描写しています。

1. 苦しみの中で強さを見つける：困難な時にどうやって耐えるか

2. 祈りの力: 困難な時に聖書を用いて神とつながる

1. イザヤ書 40:29-31 - 神は気弱な者に力を与え、力のない者に力を与えます。

2. ヤコブ 5:13-15 - あなたたちの中に苦しんでいる人はいますか。彼に祈ってもらいましょう。陽気な人はいますか？彼に賛美を歌わせてください。

詩篇 102:6 わたしは荒野のペリカンのようです。わたしは砂漠のフクロウのようです。

詩編作者は自分自身を荒野のペリカンや砂漠のフクロウに例えています。

1. 適応することを学ぶ: 神がさまざまな方法で私たちをどのように用いられるかを理解する

2. 荒野を受け入れる: 孤独の中で平和と明晰さを見つける

1. イザヤ書 40:31 - 「しかし、主に望みを持つ者は力を新たにする。彼らは鷲のように翼を広げ、走っても疲れず、歩いても弱らない。」

2. エレミヤ 29:11-13 - 「わたしはあなたに対して持っている計画を知っている、と主は言われる、あなたを傷つけず繁栄させる計画、あなたに希望と未来を与える計画である。そのときあなたは私を呼び、 「来て、私に祈ってください。そうすれば、あなたの言うことを聞きます。あなたが心を尽くして私を捜し求めれば、私を探して、私を見つけるでしょう。」

詩篇 102:7 わたしは見守り、家の屋上にひとり雀のように立っています。

詩編作者は一人で、スズメのように家の屋上から見守っています。

1. 孤独の強さ：孤立しても満足することを学ぶ

2. 詩篇の中に慰めを見つける：困難な時に神に立ち帰る方法

1. マタイ 26:36-46 - ゲツセマネの園でのイエスの祈りの時

2. 詩篇 23 - 主は私の羊飼いです。私は欲しません。

詩篇 102:8 私の敵は一日中私を非難します。そして私に対して怒っている者たちは私に対して誓うのです。

敵は一日中発言者を非難し、罵倒します。

1. 反対にもかかわらず神を信頼することの大切さ

2. 私たちを中傷する人々への対応方法

1. ローマ人への手紙 8:31 - 「それでは、これらのことについて何と言えばよいでしょうか。神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか。」

2. マタイ 5:44 - 「しかし、私はあなたたちに言います。あなたの敵を愛し、あなたたちを迫害する人々のために祈りなさい。」

詩篇 102:9 わたしは灰をパンのように食べ、泣きながら飲み物を飲みました。

詩編作者は灰と泣きの象徴を通して悲しみを表現しています。

1. シンボルの力: 私たちの感情の深さを探る

2. 喪失の影響: 信仰の文脈における悲しみ

1. 哀歌 3:19-20 - 「私の苦しみと放浪、よもぎと胆汁を思い出してください。私の魂は絶えずそれを思い出し、私の内でひれ伏しています。しかし、私はこれを心に呼び起こすので、私は希望を持っています。」

2. イザヤ書 61:2-3 - 「主の恵みの年と私たちの神の復讐の日を宣言し、悲しんでいるすべての人を慰め、シオンで悲しんでいる人々に、代わりに美しい頭飾りを与えることを与えます。」灰、悲しみの代わりに喜びの油、かすかな霊の代わりに賛美の衣、それが義の樫の木と呼ばれるため、主の植え付けと呼ばれ、主が栄光を受けるためである。」

詩篇 102:10 あなたの憤りと怒りのゆえに、あなたはわたしを引き上げ、わたしを投げ捨てられたからです。

神の怒りと憤りは、私たちを引き上げ、投げ落とすという目的を持って起こります。

1. 神の鍛錬：なぜ私たちが苦しむのかを理解する

2. 神聖な計画: 人生の浮き沈みを受け入れる

1. ヘブライ人への手紙 12:5-11

2. ヤコブ 1:2-4

詩篇 102:11 わたしの日々は衰える影のようです。そして私は草のように枯れてしまいます。

詩編作者は、自分の日々をあっという間に過ぎ去る影に、自分自身を枯れた草に例えて、絶望と孤独の感情を表現しています。

1. 困難な時でも希望を失わないでください

2. 神は私たちの闘いにおいて共にいてくださる

1. イザヤ書 40:31 しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. ヘブライ 13:5-6 貪欲な会話をしないようにしましょう。そして、あなたがたが持っているようなもので満足しなさい。なぜなら、彼は言ったからです、私は決してあなたを離れず、あなたを見捨てません。それは、私たちが大胆に、「主は私の助け手です。人が私に何をしようとも私は恐れません」と言えるためです。

詩篇 102:12 しかし、主よ、あなたはとこしえに耐えられます。そしてあなたの記憶をあらゆる世代に伝えます。

主は永遠に存続し、主の記憶はあらゆる世代に受け継がれます。

1. 神の愛は永遠に続く

2. レガシーの力

1. イザヤ書 40:8 - 草は枯れ、花はしぼみますが、私たちの神の言葉は永遠に残ります。

2. テモテ第二 2:13 - 私たちが不信仰であっても、彼は自分自身を否定できないので、忠実であり続けます。

詩篇 102:13 あなたは立ち上がって、シオンを憐れんでください。彼女に恵みを与える時が、そうです、定めの時が来たからです。

神がシオンに慈悲を示す時が来た。

1. 神のタイミングは完璧です: 神聖な計画を理解する

2. 神の憐れみ: 困難な時代における希望と慰め

1. イザヤ書 51:3 - 「主はシオンを慰めてくださるからです。主は彼女の荒廃した場所をすべて慰めてくださいます。主は彼女の荒野をエデンのように、彼女の荒野を主の園のようにしてくださいます。彼女の中に喜びと喜びが見出され、感謝します。」そしてメロディーの声。」

2. 哀歌 3:22-23 - 「私たちが滅ぼされないのは、主の憐れみによるものです。主の憐れみは絶えないからです。彼らは朝ごとに新しくなります。あなたの忠実さは偉大です。」

詩篇 102:14 あなたのしもべたちは彼女の石を喜びとし、その塵を好むからです。

詩篇の作者は、たとえ自分たちの地の塵や石の上にあったとしても、ご自分の民に対する神の恵みに感謝しています。

1: 神の好意はあらゆる状況を超越する

2: 予期せぬ場所での神の豊かさに感謝する

1: 申命記 33:13-14 「そしてヨセフについて彼は言った、「天の尊いものと、露と、その下に眠る深淵と、人々によってもたらされる貴重な実のために、彼の地に主の祝福がありますように」太陽、そして月が生み出す大切なもののために。」

2: 詩篇 85:12 「まことに、主は良いものを与えてくださる。そうすれば、私たちの地は豊かな実りをもたらすであろう。」

詩篇 102:15 それゆえ、異教徒は主の御名を畏れ、地のすべての王はあなたの栄光を恐れるであろう。

この箇所は神の力と栄光、そしてすべての国が神の名をどのように崇拝するかを語っています。

1. 神の威厳: 礼拝への呼びかけ

2. 主への恐れが私たちの生活をどのように形作るか

1. イザヤ書 6:3 - そして、ある者は別の者に叫んで言った、「聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな、万軍の主。全地は彼の栄光に満ちている。」

2. 黙示録 4:11 - 主よ、あなたは栄光と名誉と力を受けるにふさわしい方です。あなたは万物を創造され、あなたの喜びのためにそれらは存在し、創造されたからです。

詩篇 102:16 主がシオンを建てるとき、その栄光のうちに現れる。

主はシオンを築き、栄光のうちに現れます。

1. 神の約束に頼る：神の忠実さの確かさを理解する。

2. 神の栄光を見る：主の威厳をどのように認識するか。

1. イザヤ書 62:1 - シオンのために、私は沈黙しません。エルサレムのために、彼女の義が夜明けのように輝き、彼女の救いが燃える松明のように輝くまで、私は沈黙しません。

2. 詩篇 24:7-10 - 門よ、頭を上げなさい。古代の扉よ、栄光の王が入って来られるように、持ち上げられなさい。この栄光の王とは誰ですか？主は強くて力強く、主は戦いにおいても力強い。門よ、頭を上げなさい。古びた扉よ、栄光の王が入って来られるように、それらを持ち上げてください。この栄光の王とは誰ですか？全能の主、彼は栄光の王です。

詩篇 102:17 神は貧しい人々の祈りを考慮し、彼らの祈りを軽蔑されません。

神は貧しい人の祈りに耳を傾け、決してそれを拒みません。

1. 祈りの力: 神は貧しい人々の祈りにどのように答えられるか

2. 神の忠実さ: 神は弱い立場にある人々の祈りにどのように応えられるか

1. ヤコブ 5:16 - 「義人の祈りは、大きな力を持って働きます。」

2. マタイ 6:25-34 「だから、わたしはあなたたちに言います。自分の命のこと、何を食べるか、何を飲むか、また自分の体のこと、何を着るかについて思い煩わないでください。命は食べ物以上のものではないでしょうか。」 、そして衣服よりも体ですか？」

詩篇 102:18 これは後の世代のために書き記されるであろう、そして創造される民は主を讃美するであろう。

これからの世代は主に称賛されるでしょう。

1: 私たちは皆、主から賞賛される可能性を持っているので、主に喜ばれる人生を送るように努めてください。

2: 神が私たちに与えてくださった愛と恵みについて、神に感謝し、賛美することを忘れないようにしましょう。

1: ローマ 15:5-6 - 忍耐と励ましの神が、あなたがキリスト・イエスに従って互いに調和して生きることを許し、声を一つにして私たちの主イエス・キリストの父なる神を讃えることができますように。 。

2: 詩篇 135:1-3 - 主をほめたたえましょう。主の御名を讃美せよ、讃美せよ、主の家、私たちの神の宮の中庭に立つ主の僕たちよ！主をたたえよ、主は善い方だから。彼の名を歌ってください、それは楽しいことですから！

詩篇 102:19 神は自分の聖所の高みから見下ろしたからである。主は天から地をご覧になった。

主は天の聖所から地上を見下ろします。

1. 神の力と臨在

2. 神の民に対する神の憐れみと愛

1. イザヤ書 40:21-22 - あなたは知らなかったのですか？聞いたことはありませんか？主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は気を失ったり、疲れたりすることはありません。彼の理解は探ることができない。

2. 詩篇 121:1-2 - 私は丘に目を上げます。私の助けはどこから来るのでしょうか？私の助けは天地を造られた主から来ます。

詩篇 102:20 囚人のうめき声を聞くために。死刑を宣告された人々を釈放すること。

詩編作者は捕らわれ死刑を宣告された人々のために祈っています。

1: 神の憐れみと恵みは、最も絶望的な状況にまで及ぶことがあります。

2: 祈りの力は、たとえ悲惨な状況であっても偉大です。

イザヤ書 61:1-2 - 主なる神の御霊が私の上にあります。なぜなら、主は柔和な人々に良い知らせを宣べ伝えるために私に油を注がれたからです。彼は心の傷ついた人々を縛り、捕虜に自由を宣言し、囚われの者たちに刑務所の開放を宣言するために私を遣わしたのです。

詩篇 142:7 - あなたの御名をほめたたえるため、私の魂を牢獄から出してください。義人たちが私を取り囲むでしょう。あなたは私を豊かに扱ってくださるからです。

詩篇 102:21 シオンで主の御名を告げ、エルサレムで主の賛美を告げよ。

詩編作者は崇拝者たちに、シオンで主の御名を宣言し、エルサレムで主を讃美するよう勧めています。

1. シオンにおける神を賛美する力

2. 主の御名を宣言することの重要性

1. 詩篇 96:2 - 「主に向かって歌え、御名をほめたたえよ。日々その救いを告げ知らせよ。」

2. 詩篇 145:21 - 「私の口は主を讃美します。すべての造物が世々限りなくその聖なる御名を讃えましょう。」

詩篇 102:22 民も王国も主に仕えるために集まるとき。

さまざまな国や王国から人々が集まり、主に仕えるよう招かれています。

1. 神に仕えるために団結することの重要性

2. 主を礼拝するために集まることの価値

1. イザヤ書 43:6-7 - 「遠くからわたしの息子たちを、地の果てからわたしの娘たちを連れて来なさい。わたしの名で呼ばれる者たち、わたしが栄光のために創造した者たち、わたしが形作り造った者たち。

2. ヘブライ 10:25 - 集会を習慣にしている人もいるように、集会を諦めずに、お互いに励まし合い、その日が近づいているのを見るとなおさら励ましましょう。

詩篇 102:23 彼は途中で私の力を弱めました。彼は私の一日を短くしてくれました。

詩編作者は、神がいかに彼らの力を弱め、彼らの寿命を縮められたかを振り返ります。

1. 神の意志は常に正しい - 詩篇 102:23

2. 困難な時代を乗り越えた忍耐 - 詩篇 102:23

1. イザヤ 40:29-31 - 神は弱い者に力を与え、力のない者には力を増し加えられます。

2. 哀歌 3:22-23 - 主の変わらぬ愛は決して絶えることがありません。彼の慈悲は決して終わることがありません。それらは毎朝新しくなります。あなたの忠実さは素晴らしいです。

詩篇 102:24 私は言いました、「私の神よ、私の日々の真っ只中に私を連れ去らないでください。あなたの年はすべての世代にあります。」

この一節は神の忠実さと永遠の臨在について語っています。

1. 神の忠実さと永遠の臨在

2. 神の変わらぬ愛と配慮

1. イザヤ書 40:28-31 知らないのですか？聞いたことはありませんか？主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は疲れたり疲れたりすることはなく、彼の理解力は誰も理解できません。神は疲れた者に力を与え、弱い者に力を与えます。若者でさえ疲れて疲れ果て、若者はつまずいて転んでしまいます。しかし、主に望みを持つ者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を広げて飛び立ちます。彼らは走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。

2. ヘブル人への手紙 13:8 イエス・キリストは、昨日も今日も永遠に同じです。

詩篇 102:25 あなたは昔から地の基を据え、天はあなたの手の業です。

神は天と地の創造者です。

1. 神の創造: 神の愛のしるし

2. 天と地の驚異

1. イザヤ書 40:26 - 目を上げて見てください。これを作ったのは誰ですか?彼らのホストを連れ出し、彼らを番号付けし、彼ら全員を名前で呼ぶ者。なぜなら、彼は力において偉大であり、力において強力であり、一人も欠けていないからです。

2. 創世記 1:1 - 初めに、神は天と地を創造されました。

詩篇 102:26 彼らは滅びますが、あなたは耐え忍ばなければなりません。そうです、彼らは皆、衣服のように古くなります。あなたは衣服のようにそれらを変えなければなりません、そうすれば彼らは変わるでしょう：

すべてのものは過ぎ去りますが、主は永遠です。

1: 永遠の神に対する私たちの希望

2: 主の変わらぬ性質

1: イザヤ書 40:8 - 「草は枯れ、花はしぼむ。しかし、私たちの神の言葉は永遠に残る。」

2: ヘブライ人への手紙 13:8 - 「イエス・キリストは、昨日も今日も永遠に同じです。」

詩篇 102:27 しかし、あなたも同じであり、あなたの年には終わりがありません。

神は不変であり、永遠です。

1. 神は昨日も今日も永遠に同じです。

2. 何が変わっても、神は変わらない。

1. ヘブライ 13:8 - イエス・キリストは、昨日も今日も永遠に同じです。

2. マラキ書 3:6 - 主であるわたしは変わらないからです。したがって、ヤコブの子供たちよ、あなたたちは滅ぼされることはありません。

詩篇 102:28 あなたの僕たちの子孫は続き、彼らの子孫はあなたの前に確立されます。

この箇所は、将来の世代に受け継がれる神の忠実さを語っています。

1. 神の憐れみは永遠に続く

2. 信仰の遺産

1. エレミヤ 32:17-19

2. ローマ人への手紙 8:28-30

詩篇 103 篇は、神の豊かな憐れみ、許し、愛に対する深い感謝を表す賛美と感謝の詩篇です。それは神の特質と神の民に与えられた祝福を祝います。

第 1 段落: 詩編作者は自分の魂に主を祝福し、主の恩恵を忘れないよう呼びかけます。そこには、許し、癒し、救い、揺るぎない愛など、さまざまな祝福が列挙されています（詩篇 103:1-5）。

第 2 段落：詩編作者は神の義と正義を認めています。これらは、神を恐れる人々に対する神の憐れみと、神の永遠の愛と比較した人間の人生の一時的な性質を強調しています(詩篇103:6-18)。

第 3 段落: 詩編作者は、すべての被造物に対する神の主権を称賛します。彼らは神の天使、天の軍勢、そして神の手のすべての業を強調します。彼らは最後に、すべての生き物に主を祝福するよう勧めています（詩篇 103:19-22）。

要約すれば、

詩篇百三篇のプレゼント

個人的な賞賛を求める声、

そして神の特質の肯定、

神の恩恵を認識することを強調しながら、祝福を求めることによって達成される勧告を強調します。

信者に対する思いやりを確認しながら、神の義を認めることによって達成される崇拝を強調し、

そして、普遍的な崇拝の呼びかけを表明しながら、神の主権を認めることによって達成される肯定を強調します。

賛美への招きを肯定しながら、個人の祝福を認識することに関して示された神学的考察について言及。

詩篇 103:1 私の魂よ、主を祝福してください。そして私の内にあるすべてのもの、彼の聖なる御名を祝福してください。

私たちの内にあるすべてをもって神を賛美しましょう。

1. 賛美の力: なぜ私たちは主を祝福するように召されているのか

2. 神を祝福することの重要性: 時間をかけて神の善良さを認識する

1. コロサイ 3:15-17 - あなたがたは一つの体の一員として平和を求められているのですから、キリストの平和があなたの心を支配しなさい。そして感謝しましょう。詩篇、賛美歌、聖霊の歌を通して知恵を尽くして互いに教え合い、戒め合い、心の中で感謝の気持ちを込めて神に歌いながら、キリストのメッセージがあなたたちの中に豊かに宿るようにしましょう。

2. ヤコブ 5:13 - あなたたちの中に、困っている人はいますか。彼らに祈ってもらいましょう。幸せな人はいますか？彼らに賛美の歌を歌わせてください。

詩篇 103:2 わが魂よ、主をほめたたえよ。主の恩恵をすべて忘れないでください。

私たちは主を祝福し、主の多くの恩恵を覚えておくべきです。

1. 感謝を捧げる：神の祝福を思い出す

2. 感謝の気持ち: 感謝の気持ちがもたらす恩恵

1. ヤコブ 1:17 - 「すべての良い完全な賜物は上から来て、天の光の父から下って来ます。彼は移り変わる影のように変わらないのです。」

2. ピリピ人への手紙 4:6-7 「何事についても心配してはなりません。どんな状況でも、祈りと願いによって、感謝の気持ちを込めて、自分の願いを神に捧げなさい。そうすれば、あらゆる理解を超えた神の平和が、あなたの願いを守ってくれるでしょう。」心も思いもキリスト・イエスにあってください。」

詩篇 103:3 あなたの咎をすべて赦してくださる方。あなたの病気をすべて治してくださる方。

この聖句は、私たちの罪を赦し、すべての病気を癒してくださる神の慈しみと憐れみを思い出させます。

1. 神の憐れみと恵み - 主はどのように許し、癒されるのか

2. 信仰の恩恵 - 主の癒しを信頼する

1. エレミヤ 30:17 - 「主は言われる、わたしはあなたの健康を回復し、あなたの傷を癒す。彼らはあなたを追放者と呼んで、『これは誰も求めないシオンだ』と言ったからである。」

2. ヤコブ 5:14-15 - 「あなたたちの中に病気の人はいますか。その人に教会の長老たちを呼んでもらい、主の御名において油を塗って彼のために祈ってもらいましょう。そうすれば信仰の祈りが生まれます。」病人を救え、そうすれば主は彼をよみがえらせ、罪を犯したなら赦されるであろう。」

詩篇 103:4 あなたの命を滅びから救い出してくださるのは誰ですか。慈愛と優しい慈悲をあなたに冠してくださる方。

神は私たちを滅びから救い出し、愛ある親切と憐れみを与えてくださいます。

1. 計り知れない神の愛を理解する

2. 神の憐れみと慈しみを体験する

1. ルカ 7:47 「だから、あなたに言います。彼女の罪はたくさんありますが、彼女は多く愛したので赦されます。しかし、少ししか赦されない人は、少ししか愛しません。」

2. エペソ人への手紙 2:4-5 「しかし、神は憐れみに富んでおられ、私たちが罪を犯して死んでいたときでさえ、私たちを愛してくださった大きな愛のゆえに、恵みによって私たちをキリストとともに生かしてくださいました。あなたは救われました。」 」

詩篇 103:5 だれが良いものであなたの口を満足させますか。そうすれば、あなたの若さがワシのように新しくなりますように。

神は良いもので私たちを満足させ、ワシと同じ強さと活力で私たちを新しくしてくださいます。

1: 神の愛は私たちを元気づける

2: 若さの再生

1: イザヤ書 40:31 - 主を待ち望む者は力を新たにする。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2: 詩篇 34:10 - 若い獅子たちは欠乏し、飢えに苦しんでいます。しかし、主を求める者たちは、いかなる良いものも望まないでしょう。

詩篇 103:6 主はすべての虐げられている者のために義と裁きを執行されます。

神は抑圧に苦しむすべての人々に代わって正義を執行します。

1. 忠実な神と抑圧された人々に対する神の正義

2. 抑圧されている人々に対する神の憐れみと憐れみ

1. 詩篇 146:7-9 - 「彼は虐げられている人々に正義を執行し、飢えた人々に食べ物を与えます。主は囚人を解放し、主は盲人の目を開きます。主はひれ伏している人々を持ち上げます。主は義人を愛しておられます。」

2. イザヤ書 61:1-3 - 「主なる神の御霊が私の上にあります。なぜなら、主は貧しい人々に良い知らせをもたらすために私に油を注がれたからです。主は心の傷ついた人々を縛り、捕虜に自由を宣言するために私を遣わされました。」 、そして縛られた者たちへの牢獄の開放; 主の恵みの年と私たちの神の復讐の日を宣言するため; 悲しむすべての人を慰めるため; シオンで悲しむ人々に美しいものを与えるために灰の代わりに頭飾りを、嘆きの代わりに喜びの油を、かすかな霊の代わりに賛美の衣を、それらが正義の樫の木と呼ばれるように、主の植え付けと呼ばれ、栄光が讃えられるように。」

詩篇 103:7 彼は自分の道をモーセに、自分の行いをイスラエルの子らに知らせた。

神はご自身の計画と働きをモーセとイスラエルの民に明らかにされました。

1: 私たちは神の祝福に感謝し、私たちに対する神の計画に従うよう努めるべきです。

2: 神はモーセとイスラエル人にご自身を現されたのと同じように、今日私たちにもご自身を現してくださいます。

1: 申命記 4:32-33 - 神が地上に人間を創造した日以来、過ぎ去った日々、あなたの以前の日々について今聞いてください。また、天の端から端まで、これほど偉大なことがあったかどうかを尋ねてください。これはこれまでに起こったこと、またはこれまでに聞いたことのあることです。あなたが聞いたように、火のただ中から語りかけられる神の声を聞いた人、生きている人がいたでしょうか？

2: 出エジプト記 3:13-15 - それからモーセは神に言った、「もし私がイスラエルの人々のところに行って、『あなたたちの先祖の神が私をあなたたちに遣わしました』と言うとしたら、彼らは『その名前は何ですか』と尋ねます。」彼らに何と言えばいいでしょうか？神はモーセに、「わたしはわたしである」と言われました。そして彼は言った、「イスラエルの人々にこう言ってください。私はあなた方に私を遣わしたのです。」神はモーセにも言われました、「イスラエルの人々にこう言いなさい。あなたたちの先祖の神、アブラハムの神、イサクの神、ヤコブの神である主が、わたしをあなたたちに遣わされました。」これは永遠の私の名前であり、したがって私はあらゆる世代にわたって記憶されるべきです。

詩篇 103:8 主は憐れみ深く慈しみ深く、怒るのが遅く、憐れみに富みます。

主は怒るのが遅く、憐れみに満ちています。

1: 慈悲と恵みの実践

2: 主の忍耐と許し

1: エペソ 2:4-5 - しかし、神は憐れみに富んでおり、私たちが罪過で死んでいたときでさえ、私たちを愛してくださった大きな愛のゆえに、私たちをキリストとともに生かしてくださいました。

2: ローマ人への手紙 8:38-39 - 死も生も、天使も支配者も、現在のものも将来も、力も、高さも深さも、その他すべての被造物には不可能であると私は確信しています。それは、私たちの主キリスト・イエスにおける神の愛から私たちを引き離すためです。

詩篇 103:9 彼はいつも叱責するわけではありませんし、怒りをいつまでも保ち続けるわけでもありません。

神の愛と憐れみは無限であり、永遠に怒り続けることはありません。

1. 神の驚くべき恵み: 神の終わりのない愛はいかにして持続するか

2. 許しの力: 怒りと恨みを手放す

1. ローマ人への手紙 8:38-39: 「私は、死も命も、天使も悪魔も、現在も未来も、いかなる力も、高さも深さも、その他すべての被造物には存在しないと確信しているからです。私たちの主キリスト・イエスにある神の愛から私たちを引き離すことができるのです。」

2. エペソ人への手紙 4:31-32: 「あらゆる恨み、激怒、怒り、喧嘩や中傷、そしてあらゆる悪意を取り除きなさい。キリストにおいて神があなたがたを赦してくださったように、互いに親切にし、同情し、互いに赦し合いなさい。」 。」

詩篇 103:10 神は私たちの罪を顧みられませんでした。私たちの不法行為に応じて報いも与えませんでした。

この箇所は私たちの罪を罰しない神の憐れみと恵みについて語っています。

1. 神の無条件の愛と慈悲

2. 神の恵みと許しを体験する

1. ローマ 5:8 - しかし、神はこの点で私たちに対するご自身の愛を明らかにしています。私たちがまだ罪人であったとき、キリストは私たちのために死んでくださいました。

2. 詩篇 86:5 - 主よ、あなたは寛容で善良な方で、あなたに呼びかけるすべての人への愛に溢れています。

詩篇 103:11 天が地の上に高くあるように、神を恐れる者たちに対する神の憐れみは非常に大きいからである。

神の憐れみは計り知れず、終わりがありません。

1: 神の憐れみは私たちが想像するよりも大きく、神を恐れるすべての人に与えられます。

2: 神の憐れみは私たちの理解を超えているほど大きいという事実を知って、私たちは慰めを受けることができます。

1: エペソ 2:4-5 - しかし、神は憐れみに富んでおり、私たちが罪過で死んでいたときでさえ、私たちを愛してくださった大きな愛のゆえに、恵みによって私たちをキリストとともに生かしてくださいました、あなたは救われました。

2: ヤコブ 5:11 - 見よ、私たちは、堅固であり続けた祝福された人々を考慮します。あなたはヨブの堅実さについて聞いたことがあり、主の目的、主がいかに憐れみ深く慈悲深いかを見たことがあります。

詩篇 103:12 東が西から遠く離れているように、神はこれまで私たちの罪を私たちから取り除いてくださいました。

東から西まで、神は私たちから罪を取り除いてくださいました。

1: 神のいつくしみは無限である - 詩篇 103:12 には、東が西から遠くまで神のいつくしみが無限であることがわかります。私たちが皆罪を犯し、神の栄光に達していないとしても、神は憐れみによって私たちを赦し、罪を私たちから取り除いてくださいます。

2: 赦しの力 - 詩篇 103:12 は、神の憐れみと赦しの力が強くて永遠であることを思い出させます。東が西であるかのように、私たちの罪は私たちから取り除かれ、私たちは主の許しによって自由を見つけることができます。

1: イザヤ書 43:25 - 「わたし、つまりわたしこそが、自分のためにあなたの罪を消し去り、あなたの罪をもう思い出さない者です。」

2: ミカ 7:19 - 「あなたは再び私たちを憐れんでくださいます。あなたは私たちの罪を足で踏みつけ、私たちのすべての咎を海の深みに投げ込みます。」

詩篇 103:13 父親が子供たちを憐れむように、主はご自分を恐れる者たちを憐れまれるのです。

神はご自分を畏れる者に対して憐れみ深いお方です。

1: 神は愛情深い父であり、ご自分の子供たちを理解し、憐れみを示します。

2: 神は慈悲深い神であり、神に信頼を寄せる人々に憐れみと憐れみを示します。

1: マタイ 5:7 - 「憐れみ深い人たちは幸いです、彼らは憐れみを受けるでしょう。」

2: ヤコブ 4:6 - 「しかし、神はさらに恵みを与えます。だから、神は高ぶる者に反対しますが、へりくだる者には恵みを与えられる、と書かれています。」

詩篇 103:14 神は私たちの骨格をご存じです。彼は私たちが塵であることを覚えています。

神は私たちをご存じであり、私たちが塵から造られたことを覚えておられます。

1. 自分が誰であるかを忘れないでください: 詩篇 103:14 の A

2. 私たちの立場を知る: 謙虚さと神の摂理について

1. ヤコブ 4:14、「あなたがたは、明日のことを知らないのです。あなたの命は何でしょうか。それは、ほんの少しの間現れて、そして消えてしまう蒸気ですらあります。」

2. イザヤ書 40:6-7、「その声は、『叫びなさい』と言った。そして彼は言った、『何を叫べばよいのか。すべての肉は草であり、そのすべての善は野の花のようである。草は枯れ、花はしぼむ。」 ：主の霊がその上に吹くからである：確かに民は草である。」

詩篇 103:15 人間の日々は草のように、野の花のように栄えます。

人の一生は野に咲く花のように短くて儚いものです。

1. 人生は野に咲く花のように儚いものであるため、喜びと満足感をもって人生を受け入れましょう。

2. 人生は短くもろいものであることを知り、意図と目的を持って毎日を生きましょう。

1. ヤコブ 4:14 - あなたの人生は何ですか?なぜなら、あなたは一瞬現れて、そして消える霧だからです。

2. 伝道の書 3:11 - 神はすべてをその時々に応じて美しくされました。また、神は人間の心に永遠を植え付けましたが、そのため人間は神が最初から最後まで何をなさったかを知ることができません。

詩篇 103:16 風がその上を通り過ぎると、それは去ってしまう。そしてその場所はもはやそれを知りません。

人生のはかない性質はつかの間で忘れ去られます。

1. 人生は蒸気である - ヤコブの手紙 4:14

2. 人生のはかなさ - 伝道の書 3:1-8

1. イザヤ書 40:6-8 - 人生のはかない性質と神の愛の不変の性質。

2. 黙示録 12:12 - 人生のはかない性質に直面してしっかりと立つことの重要性。

詩篇 103:17 しかし、主の憐れみはとこしえからとこしえまで、主を畏れる者の上にあり、その義は子らにある。

主の憐れみと義は、主を敬う者にとって永遠です。

1. 主の民に対する変わらぬ愛

2. 神の義の永遠の性質

1. 出エジプト記 34:6-7 - すると、主が彼の前を通り過ぎて、「主、慈悲深く、忍耐強く、善と真理に富む神、主」と宣言された。

2. 申命記 7:9 - それゆえ、あなたの神、主は神であり、神を愛し、その戒めを千代に至るまで守る者たちと契約と憐れみを守られる忠実な神であることを知りなさい。

詩篇 103:18 神の契約を守る者と、それを行うようにという神の戒めを覚えている者たちへ。

詩篇 103 篇は、神の契約を守り、神の戒めに従う人々を励ましています。

1.「神の言葉に従う力」

2.「神の契約を守ることの祝福」

1. 申命記 30:15-16 - 「見よ、わたしは今日、あなたの前に命と善と死と悪を置いた。もしあなたが、今日あなたに命じるあなたの神、主の戒めに従うなら、あなたの神、主を愛することによって、神の道を歩み、神の戒めと掟と規則を守るなら、あなたは生きて増え、あなたがそれを手に入れようとしている土地であなたの神、主があなたを祝福してくださるでしょう。

2. ヨシュア記 1:8 - 「この律法の書はあなたの口から離れず、昼も夜もそれを黙想し、そこに書かれているすべてのことを注意深く行うようにしなければなりません。そうすればあなたはそうすればあなたは成功するでしょう。」

詩篇 103:19 主は天に御座を備えられた。そして彼の王国はすべてを支配します。

神の王国はすべてのものを主権します。

1: 神の主権は絶対的であり、不変です。

2: 私たちは神の支配と統治を信頼することができます。

1: イザヤ書 45:21-22 - 「自分の訴訟を宣言して提示しなさい。一緒に相談しましょう。誰がこのことを昔に言ったのですか？誰がそれを昔のことだと宣言したのですか？それは私、主ではないでしょうか？そして私のほかに神はありません」 、正義の神であり救い主、私のほかに誰もいません。

2: ダニエル 4:35 - 地上のすべての住民は無に等しいとみなされ、神は天の軍勢と地上の住民の間でご自分の意志に従って行動します。そして誰も彼の手から離れず、「何をしたの？」と言う人もいない。

詩篇 103:20 力に優れ、御言葉の声に聞き従い、主の戒めを行う御使いたちよ、主をほめたたえよ。

詩編作者は、主とその天使たちの従順さと主の戒めを守る力を称賛しています。

1. 従順の力: 神の言葉に耳を傾け、従うことを学ぶ

2. 強さの祝福：神の力と権威を受け入れる

1. エペソ人への手紙 6:10-20 (悪魔の策略に立ち向かうことができるように、神の武具を身に着けなさい)

2. ヤコブ 4:7 (ですから、神に服従しなさい。悪魔に抵抗しなさい。そうすれば悪魔はあなたから逃げます。)

詩篇 103:21 主の軍勢よ、主を祝福せよ。あなたがたは彼の奉仕者たちよ、彼の喜びをかなえる者たちよ。

主に仕え、主の意志を実行するすべての人は主を称賛し、感謝すべきです。

1. 忠実な奉仕 - 主の御心に仕えることにおける主の祝福を認識する

2. 主を祝福する - 神が喜ばれることを行うことの恩恵に感謝する

1. コロサイ 3:23-24 - 「何をするにも、人のためではなく主のために熱心に働きなさい。報酬として主から相続財産を受けられることを知ってください。あなたは主キリストに仕えているのです。」

2. エペソ人への手紙 6:5-8 「奴隷たちよ、キリストに従うように、恐れと震えをもって、誠実な心で地上の主人に従いなさい。目先の奉仕という方法ではなく、人々を喜ばせる者としてではなく、キリストの僕として。心から神の御心を行い、人に対してではなく主に対して善意を持って奉仕をし、どんな善いことをした人でもそれが主から返ってくることを知っているのです。」

詩篇 103:22 主の支配のすべての場所におけるすべての御業よ、主を祝福せよ、おおわが魂よ、主を祝福せよ。

主のすべての御業を祝福してください。

1: 詩篇 103 篇 22 節を出発点として、神が私たちのためにしてくださったことすべてに対して、神に感謝の気持ちを示すことができるさまざまな方法を探ってみましょう。

2: 神の支配の大きさと、神の働きがどのようにあらゆる場所を満たしているかを少し考えてみましょう。私たちは自分の行動すべてにおいて神を祝福することによって、神への感謝の気持ちを表すことができます。

1: コロサイ 3:17 - そして、言葉であれ行為であれ、何をするにも、すべてを主イエスの名において行い、主を通して父なる神に感謝しなさい。

2: エペソ人への手紙 5:20 - 私たちの主イエス・キリストの御名において、常に、またすべてのことについて父なる神に感謝をささげます。

詩篇 104 篇は、万物の創造者であり維持者である神を賛美し、讃美する詩篇です。それは自然界に見られる美しさ、秩序、備えを称賛し、神の知恵と神の被造物に対する配慮を強調します。

第 1 段落: 詩編作者は神の偉大さと威厳を讃美することから始まります。彼らは、神が衣のようにご自身を光で覆い、天幕のように天を広げる様子を描写しています(詩篇104:1-2)。

第 2 段落: 詩編作者は、地球を設立する際の神の創造の力を生き生きと描写しています。それらは、神が水の境界を設定し、山、泉、谷を形成した様子を描いています。それらは、神がどのように動物に水を与えるかを強調しています（詩篇 104:5-13）。

第 3 段落: 詩編作者は陸と海の生き物の多様性に驚嘆します。彼らは、神が彼ら全員に食べ物を与え、彼らを支える者としての役割を認めている様子を説明しています（詩篇 104:14-23）。

第 4 段落: 詩編作者は、日の出から日没までの自然界の生命のサイクルについて考えています。彼らは、すべての被造物がその糧を神に依存していることを認め、豊かに物を与える神の知恵を認めています（詩篇 104:24-30）。

第 5 段落: 詩編作者は、生きている限り神に賛美を歌いたいという願いを表明して終わります。彼らは主にある喜びを確認し、主を祝福しながら罪人が地上から焼き尽くされるように祈ります（詩篇104:31-35）。

要約すれば、

詩篇144篇のプレゼント

神の創造の祭典、

そして神の摂理の肯定、

神の力の認識を強調しながら、偉大さを賞賛することによって達成される表現を強調します。

神の備えを認めることを確認しながら、自然の驚異を生き生きと描写することによって達成される描写を強調し、

そして、賞賛への欲求を表明しながら、創造物の内部の相互依存を認識することによって達成される反省を強調します。

義への希望を確認しながら、神からの養いへの依存を認識することに関して示された個人的な反省について言及。

詩篇 104:1 私の魂よ、主を祝福してください。ああ、私の神、主よ、あなたはとても偉大なお方です。あなたは名誉と威厳を身に着けています。

詩編作者は神の偉大さと威厳を讃えています。

1. 神の力と威厳

2. 神を賛美する祝福

1. 詩篇 104:1

2. イザヤ書 6:1-3: 「ウジヤ王が亡くなった年、私は主が高く高く上げられた王座に座っておられるのを見た。そしてその衣の列が神殿を満たした。」

詩篇 104:2 衣のように光で身を覆い、天をカーテンのように広げてくださる方。

この一節は、神がご自身を光で覆い、天をカーテンのように広げられる様子を語っています。

1: 神は私たちの守護者であり、人生の嵐からの避難所です

2: 神の輝かしい創造 - カーテンとしての天

1: イザヤ書 40:22 - 地の円の上に座っている者とその住民はバッタのようです。それは天をカーテンのように広げ、住むための天幕のように広げます。

2: 詩篇 19:1 - 天は神の栄光を宣言します。そして大空には彼の手仕事が展示されています。

詩篇 104:3 部屋の梁を水の中に置く者、雲を戦車とする者、風の翼に乗って歩く者、

神は水の中に自分の部屋の梁を造り、雲を自分の戦車とし、風の翼に乗って歩くお方です。

1. 神は万物の創造主である - 詩篇 104:3

2. 神とともに風の翼に乗って歩む - 詩篇 104:3

1. 創世記 1:1-31 - 神の創造力

2. イザヤ書 40:31 - 主を信頼する者は力を新たにします。彼らは鷲のように翼を広げて飛翔するだろう

詩篇 104:4 御使いたちを霊とする者。彼の大臣たちは燃え盛る火を燃やす。

神は神の使者として天使を創造されましたが、彼らは燃える火のようなものです。

1. 神の使者の力: 天使はいかにして燃える火のようであるか

2. 神の創造の威厳: 天使とその役割を理解する

1. ヘブライ人への手紙 1:7 - そして天使について彼はこう言います、「誰が自分の天使たちを霊にし、その奉仕者たちを火の炎にするのか」。

2. マタイ 4:11 - それから悪魔は彼を去り、見よ、天使たちがやって来て彼に仕えました。

詩篇 104:5 永遠に取り除かれることがないように、地の基を据えられたのは誰ですか。

この一節は、地の基を築く神の力について語っています。

1. 地球の基礎を築く神の力

2. 創造の永遠の安定

1. ヨシュア記 24:15-17 - 「そして、主に仕えることがあなたにとって悪いことであると思われるなら、今日、あなたが仕える人を選んでください。あなたたちの先祖が仕えていた洪水の向こう側にいた神々であれ、それともこの神々であれ、 「あなたがたが住むアモリ人の神々。しかし、私と私の家に関しては、私たちは主に仕えます。すると人々は答えて言いました、「神よ、私たちが主を捨てて他の神々に仕えることは禁じられています。私たちの主のためです。」神よ、私たちと私たちの先祖たちをエジプトの地、奴隷の家から導き出し、私たちの目の前で偉大なしるしを行い、私たちが行く道中、すべての民の間で私たちを守ってくださったのはこの方です。 「主は私たちの前からすべての民を、その地に住んでいたアモリ人も含めて追い出されました。ですから、私たちも主に仕えます。彼は私たちの神だからです。」

2. イザヤ書 40:22 - 地球の円の上に座っているのは彼であり、その住民はバッタのようです。それは天をカーテンのように広げ、住むための天幕のように広げます。

詩篇 104:6 あなたはそれを衣のように深いもので覆いました。水は山々の上にたたずんでいました。

神はその強大な力と強さで世界を覆って創造されました。

1.神の力:神の強大な力が世界をどのように創造し維持するか

2. 創造の美しさ: 神の愛と善意の反映

1. ローマ 1:20 というのは、世界が創造されて以来、神の目に見えない特質は、神の永遠の力と神性がはっきりと見られ、造られたものから理解されてきたため、人々は弁解の余地がありません。

2. 詩篇 19:1 天は神の栄光を宣言します。空が彼の手の働きを告げる。

詩篇 104:7 あなたの叱責で彼らは逃げた。あなたの雷の声を聞いて、彼らは急いで立ち去りました。

主の力は、主の叱責と雷が敵を逃亡させる様子を見れば分かります。

1. 主の権威: 主の力がどのように従順を命じるか

2. 神は語る: 神の声が創造物に与えた影響

1. 出エジプト記 19:16-20 – 神の声がシナイ山に轟くとき

2. イザヤ書 30:30 - 主の声はさわやかな露と静けさをもたらします

詩篇 104:8 彼らは山々に登ります。彼らは谷を通って、あなたが彼らのために築いてくださった場所に行きます。

詩篇 104 篇は、神の被造物の利益のために神が山と谷を創造されたことを賛美しています。

1. 神の揺るぎない備え: 創造における神の善意に頼る

2. 創造物に対する神の配慮: 自然の恵みに感謝する

1. イザヤ書 45:18 天を創造された主（神です！）、地を形作り造られた方（彼はそれを定めました。空に創造したのではなく、人が住むために造ったのです！）はこう言われるからです。 ：わたしが主であり、他にはない。

2. マタイ 6:26 空の鳥を見てください。彼らは種を蒔くことも、刈り取ることも、納屋に集めることもありませんが、あなたがたの天の父は彼らに餌を与えます。あなたには彼らよりも価値があるのではありませんか？

詩篇 104:9 あなたは彼らが越えてはならない境界を定めました。彼らが再び向きを変えて地球を覆うことがないように。

神はご自身の被造物を守るために境界線を設けられました。

1: 境界は神の贈り物 - 詩篇 104:9

2: 境界の力 - 詩篇 104:9

1: 箴言 22:28 汝らの先祖が定めた古代のランドマークを取り除いてはならない。

2: 箴言 15:24 知恵ある者にとって、生き方は上にあり、下にある地獄から出ることができる。

詩篇 104:10 神は丘の間を流れる谷に泉を送り込まれます。

神は丘から谷に泉を送り、命とリフレッシュを与えます。

1. 神の憐れみ - 生きた水の泉

2. 神の備え - 疲れた魂に豊かなリフレッシュを

1. 詩篇 104:10

2. ヨハネ 7:37-38 - 「祭りの最後の日、つまり大いなる日、イエスは立ち上がって叫ばれました。「渇いている人は、わたしのところに来て水を飲みなさい。だれでもわたしを信じる者は、聖書にあるとおりです。」 「彼の心からは生ける水の川が流れ出るでしょう。」

詩篇 104:11 彼らは野のあらゆる獣に水を与える。 野のロバは彼らの渇きを潤す。

神は、野生のものと家畜のものの両方に、すべての生き物を養います。

1. 神の憐れみは、大なり小なりすべての生き物にあります。

2. すべての生き物は神の備えによって祝福されています。

1. マタイ 10:29-31 「二羽の雀が一ペニーで売られているではありませんか。そして、あなたの父を離れて一羽も地に落ちることはありません。しかし、あなたの頭の毛にもすべて番号が付けられています。だから、恐れることはありません。あなたは、多くのスズメより価値があります。

2. イザヤ書 34:15-17 「そこにフクロウが巣を作り、横たわり、孵化し、その影の下に集まる。鷹もそこに集まっており、それぞれが仲間と一緒である。主の書を探して注意深く読んでください。 「これらの者は欠けてはならない。彼女の配偶者がいない者はいない。主の口が命じ、主の御霊が彼らを集めたからである。主は彼らのためにくじを引き、その手は測り線でそれを彼らに分けた。彼らは」永遠にそれを所有し、世代から世代へと彼らはそこに住むでしょう。

詩篇 104:12 彼らによって、天の鳥は住みかを持ち、枝の間で鳴きます。

この一節は、天に生息し、枝の間でさえずる鳥について語っています。

1. 創造の美しさ: 自然の驚異を讃える

2. 日常の中に喜びを見つける：人生の音楽を聴く

1. 創世記 1:20-25 - 神による鳥の創造

2. 詩篇 19:1-4 - 自然を通して明らかにされる神の創造力

詩篇 104:13 神はその部屋から丘に水を注ぎます。地はあなたの御業の実りに満足します。

神は自らが行った働きを通して、すべての被造物を養われます。

1. 神の備え - 神がご自分の民にどのように備えられるか

2. 神の業の果実 - 神の創造の恩恵を享受する

1. 詩篇 104:13

2. マタイ 6:25-33 「だから、わたしはあなたたちに言います。自分の命のこと、何を食べるか、何を飲むか、あるいは自分の体のこと、何を着るかについて心配するのはやめてください。命は食べ物以上のものであり、体はもっと重要なものではないでしょうか」 」

詩篇 104:14 神は牛のために草を生やし、人間のために薬草を育てます。それは地から食物を生み出すためです。

神は地球の豊かさを通じて、ご自分の被造物すべてを養われます。

1: 神は私たちの供給者であり、私たちに栄養と配慮を与えてくださいます。

2: 私たちは神の創造の恵みに恵まれており、それを通して神は私たちの必要を満たしてくださいます。

1: マタイ 6:26-30 - 空の鳥を見よ。彼らは種を蒔かず、刈り取らず、納屋に集めないからである。しかし、あなたがたの天の父は彼らを養ってくださいます。あなたがたは彼らよりもはるかに優れているのではありませんか？

2: ヤコブ 1:17 - すべての良い賜物とすべての完全な賜物は上から来て、光の父から降りてきます。父には変化がなく、変わる影もありません。

詩篇 104:15 人の心を喜ばせるぶどう酒、顔を輝かせる油、人の心を強めるパン。

詩篇のこの一節は、ぶどう酒、油、パンが人々にもたらす喜びについて語っています。

1: 神は私たちに喜びと力をもたらす贈り物を与えてくださいます。

2: 神が私たちに与えてくださったワイン、油、パンの贈り物を祝いましょう。

1: ヨハネ 10:10 - 盗人は来るのではなく、盗んだり、殺したり、滅ぼしたりするためです。私が来たのは、彼らがいのちを得るため、そしてそれをより豊かに得るためです。

2: ヤコブ 1:17 - すべての良い賜物とすべての完全な賜物は上から来て、光の父から降りてきます。父には変化がなく、変わる影もありません。

詩篇 104:16 主の木には樹液が満ちている。彼が植えたレバノンの杉。

主は彼の土地を青々とした植物で豊かに祝福されました。

1: 主の豊かな祝福

2: 神の民に対する神の備え

1: イザヤ書 55:10-12 - 雨が降り、雪が天から降って、そこに戻るのではなく、地に水を与え、芽を出し、種を蒔く人に種を与えるように、食べる人にパンを：

2: 詩篇 65:9-13 - あなたは地を訪れ、地に水を与えます。あなたは水で満たされた神の川で地を大いに豊かにします。あなたがそれを備えたとき、あなたは彼らにトウモロコシを用意してくださいます。

詩篇 104:17 鳥が巣を作るところ、コウノトリにとってはモミの木が彼女の家です。

鳥はさまざまな場所に巣を作り、コウノトリはモミの木を住処としています。

1. 神の創造物とその住処: 被造世界の性質を探る

2. 神の備え: 被造物の世話における研究

1. マタイ 6:26 - 空の鳥を見てください。彼らは種を蒔いたり、刈り取ったり、納屋に保管したりはしませんが、あなたがたの天の父は彼らを養ってくださいます。

2. イザヤ書 40:11 - 彼は羊飼いのように自分の群れの世話をします。彼は子羊を腕に集め、自分の心に近づけます。彼は子供を持つ人々を優しく導きます。

詩篇 104:18 高い丘は野生のヤギの隠れ家です。そして、コニーのための石。

野生のヤギやヤギは高い丘や岩に避難します。

1. 主はすべての被造物に避難所を提供される

2. 困難な時に強さを見つける

1. ヘブライ人への手紙 13:5b - 神ご自身が、「わたしは決してあなたを離れず、あなたを見捨てない」と言われました。

2. 詩篇 23:4 - たとえ死の影の谷を歩いても、私は悪を恐れません。あなたが私と一緒にいるからです。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めてくれます。

詩篇 104:19 神は月に季節を定めました。太陽は沈むことを知っています。

神は季節を定めるために月を、そして自らの沈み方を示すために太陽を定めました。

1. 神の計画 – 私たちは、神が大小を問わずあらゆるものに対してどのように計画を持っているかを思い出させられます。

2. 太陽と月 – 太陽と月は神の力と知恵をどのように表しているのか。

1. 伝道の書 3:1-8 - 天の下では、すべての事柄には季節があり、時があります。

2. イザヤ書 40:26 - 目を高く上げて見てください。これを創造したのは誰ですか。彼らのホストを番号で呼び出し、全員を名前で呼ぶ者。彼の力の偉大さによって、そして彼は力が強いので、一人も欠けていません。

詩篇 104:20 あなたは暗闇を作ります、そしてそれは夜です：森のすべての獣が這い出ます。

神は夜に暗闇を作り、森の動物たちが歩き回れる安全な環境を提供してくださる方です。

1: 神は私たちに、神の光の中で探求し成長するための安全な場所を提供してくださいます。

2: 私たちは、夜に神が与えてくださった暗闇に対して神に感謝を示すべきです。

1: 詩篇 104:20 - あなたは暗闇を作ります、そしてそれは夜です：森のすべての獣が這い出ます。

2: イザヤ書 45:7 - わたしは光を作り、闇を作ります。 わたしは平和を作り、悪を作ります。 これらすべてを行うのは主であるわたしです。

詩篇 104:21 若い獅子は獲物を追いかけ、その肉を神に求めます。

若いライオンたちは神に糧を求め、咆哮を通してそれを求めます。

1: 神は私たちの供給者であり、私たちのすべてのニーズの源です。

2: 私たちは神が約束されたとおりに私たちに備えてくださると信頼しなければなりません。

1: 詩篇 37:25 - 「わたしは若かったが、今は年をとったが、義人が見捨てられるのも、その子孫がパンを乞うのも見たことがない。」

2: マタイ 6:26-27 - 「空の鳥を見よ。彼らは種を蒔かず、刈り入れもせず、納屋に集めもしないからである。しかし、あなたがたの天の父は彼らに餌を与えてくださる。あなたがたは彼らよりはるかに優れているのではないか。」

詩篇 104:22 太陽が昇ると、彼らは集まり、巣穴に横たわります。

神の生き物たちは朝になると集まり、巣穴で休みます。

1. 神の創造物と休息の賜物

2. 集まることの祝福

1. イザヤ書 40:28 - 「知らないのですか？ 聞いていませんか？ 主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は疲れたり疲れたりすることがなく、その理解力は誰も測り知ることができません。 」

2. マタイ 11:28-30 - 「すべて疲れた者、重荷を負っている者は、わたしのもとに来なさい。わたしがあなたたちを休ませてあげます。わたしのくびきを負って、わたしから学びなさい。わたしは心優しく謙虚な人間だから、あなたたちも」 「あなた方の魂は安らぎを得るでしょう。私のくびきは軽く、私の重荷は軽いからです。」

詩篇 104:23 人は夕方まで仕事と労働に出かけます。

人間は日中から夜まで働きます。

1: 私たちの労働は神の恵みと憐れみの反映です。

2: 仕事は私たちの人生の重要な部分であり、喜びの精神を持って行われるべきです。

1: コロサイ 3:23 - 「何をするにも、人のためではなく、主のためのように、心を込めて働きなさい。」

2: 伝道の書 2:24 「人は、食べたり飲んだりして、自分の労苦の中で満足感を得るよりほかにできることはありません。これもまた、神の手から出たものだと私は思います。」

詩篇 104:24 主よ、あなたの御業はなんと多岐にわたることでしょう。あなたは知恵によってそれらをすべて造りました。地球はあなたの富で満ちています。

主の業は多岐にわたり、知恵によってなされ、地を神の富で満たします。

1. 主の知恵と寛大さ

2. 神の豊かな備え

1. ヤコブ 1:17 - すべての良い完全な賜物は上から来て、天の光の父から降りてくるものであり、移り変わる影のように変わることはありません。

2. 詩篇 65:11 - あなたはその年の栄冠を自分の恵みで飾ります、そしてあなたの荷車は豊かさで溢れます。

詩篇 104:25 この大きくて広い海も同様で、そこには小さな獣も大きな獣も、無数のものが這い回っています。

詩編 104編25節には、大小さまざまな生き物が生息する広大な海について説明されています。

1. 神の創造物は広大で、生命に満ちています - 詩篇 104:25

2. 海の美しさは神の偉大さを思い出させます - 詩篇 104:25

1. 創世記 1:20-21 - そして神は言われた、「水には生き物の群れが集まり、鳥は天の広がりを越えて地の上を飛び回れます。」

2. ヨブ 12:7-10 - しかし、獣たちに尋ねなさい。そうすれば彼らはあなたに教えてくれるでしょう。空の鳥たち、そして彼らはあなたに告げるでしょう。あるいは地の茂みに行けば、彼らはあなたに教えてくれるでしょう。そうすれば海の魚があなたに宣言するでしょう。これらすべての中で、主の手によってこれがなされたことを知らない人がいるでしょうか？彼の手には、あらゆる生き物の命と全人類の息吹が握られている。

詩篇 104:26 船は行きます。そこには、あなたが船で遊ばせたあのリヴァイアサンがいます。

詩編作者は、特に神が造られた船とリヴァイアサンについて言及し、創造物の美しさについて神を賛美します。

1. 神の創造の不思議

2. 神の摂理の中で安息を見つける

1. 詩篇 8:3-4 「私はあなたの天、あなたの指の働き、あなたが定められた月と星のことを考えます。あなたが心に留めているとは、人間とは何でしょうか。そして人の子は、あなたは彼を訪ねたのですか？」

2. ヨブ記 41:1-11 「あなたは、かぎでリヴァイアサンを引き抜くことができますか? あるいは、あなたが下ろした紐でその舌を引き抜くことができますか? ... 誰が彼の顔の扉を開けることができますか? 彼の歯は恐ろしいほどに丸くなっています。 彼の鱗は、それが彼の誇りであり、固い封印のように一緒に閉じこもっている……彼は深海を鍋のように沸騰させ、海を軟膏の鍋のようにする。」

詩篇 104:27 これらはすべてあなたを待っています。適切な時期に彼らに肉を与えてくださいますように。

神はすべての生き物に栄養を与えます。

1. 神の配慮と備え - 詩篇 104:27

2. 栄養の賜物 - 詩篇 104:27

1. マタイ 6:25-34 - 自分の人生について心配しないでください。

2. 詩篇 145:15-16 - 主はそのすべての道において義であり、そのすべての業において慈悲深い方です。

詩篇 104:28 あなたが彼らに与えると、彼らは集まります。あなたの手を開いてください、彼らは良いもので満たされます。

神はすべての被造物を養ってくださっており、私たちは神の寛大な祝福に感謝すべきです。

1. 豊かさに対する感謝の気持ち

2. 神の開かれた御手と私たちの祝福

1. マタイ 6:25-34 - 心配しないでください

2. ルカ 12:22-31 - 心配しないでください

詩篇 104:29 あなたは顔を隠します、彼らは悩みます。あなたは彼らの息を奪い、彼らは死んで塵に戻ります。

神の強力な臨在は、それを体験した人の人生を変えます。

1: 神の臨在には命と変容をもたらす力があります。

2: 神の偉大さは、生と死をもたらす神の能力に表れます。

1: 出エジプト記 33:18-19 - モーセは神の栄光を見ることを求めました、そして神の答えは神の善良さと憐れみを宣言することでした。

2: 2 コリント 3:17-18 - 主は命を与え、罪と死の法則から自由を与える御霊です。

詩篇 104:30 あなたがあなたの霊を送り出すと、彼らは創造され、あなたは地の面を新しくします。

この一節は、創造と再生をもたらす神の力について語っています。

1: 創造と再生をもたらす神の力

2: 神の霊の力を理解する

1: イザヤ書 40:28-31 - 「知らないのですか？ 聞いていませんか？ 主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は疲れたり疲れたりすることがなく、彼の理解は誰にもできません」 「主は疲れた者に力を与え、弱い者に力を加えてくださいます。若者でさえ疲れ、疲れ果て、若者はつまずき、倒れます。しかし、主に望みを持つ者は力を新たにします。彼らは鷲のように翼を広げて飛び立ちます。」彼らは走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

2: イザヤ書 43:18-19 「昔のことは忘れなさい。過去にこだわってはいけません。見なさい、わたしは新しいことをしているのです。今、それが湧き出ています。あなたがたはそれに気づかないのですか。わたしは荒野に道を作っています。」そして荒野には小川が流れます。」

詩篇 104:31 主の栄光はとこしえに続き、主はその御業を喜ぶ。

主の栄光は永遠に続き、主はその御業を喜ぶでしょう。

1. 主の喜びは永遠です

2. 主の働きは永続する

1. イザヤ書 40:8 - 草は枯れ、花はしぼみますが、私たちの神の言葉は永遠に残ります。

2. ヤコブ 1:17 - すべての良い完全な賜物は上から来て、天の光の父から降りてくるものであり、移り変わる影のように変わることはありません。

詩篇 104:32 彼が地を眺めると、地は震える。彼が丘に触れると、煙が上がる。

神がそれを見ると、神の力は地を震わせ、丘を煙にします。

1. 神の力の震え

2. 神のタッチの煙

1. 詩篇 29:3-9 - 「主の声は水の上に響きます。栄光の神、主よ、多くの水の上に雷鳴がとどろきます。主の声は力強く、主の声は威厳に満ちています。」 「主の声は杉を折る。主はレバノンの杉を折る。主はレバノンを子牛のように飛び立たせ、シリオンを若い野牛のようにさせる。主の声は火の炎を放つ。主の声は。」荒野を揺るがす、主はカデシュの荒野を揺るがす、主の声は鹿を産み、森を裸にし、神殿では皆が叫ぶ、栄光よ！

2. 黙示録 19:6 - 「そのとき、私は、多くの水のとどろきのような、また大きな雷の音のような、大群衆が叫ぶ声を聞いた。『ハレルヤ！』全能者なる私たちの神、主のため。君臨する。」

詩篇 104:33 私は生きている限り、主に向かって歌います。私が生きている限り、私の神に賛美を歌います。

私は生きている限り主に向かって歌い、主がしてくださったことすべてに対する愛と感謝を表現します。

1: 自分の命をかけて神の偉大さを宣言し、神を讃美しましょう。

2: 人生のどの季節にも、主に向かって喜んで歌いましょう。

1: コロサイ 3:17 - そして、言葉であれ行為であれ、何をするにも、すべて主イエスの名によって行い、主を通して父なる神に感謝しなさい。

2: ヤコブ 1:17 - すべての良い完全な賜物は上から来て、移り変わる影のように変わらない天の光の父から降りてきます。

詩篇 104:34 彼についての私の瞑想は甘美なものとなるでしょう。私は主にあって喜びます。

詩編作者は主を黙想する喜びを表現しています。

1. 主を黙想する喜び

2. 神とともに過ごす祝福

1. 詩篇 104:34

2. 詩篇 63:6-7 「私が床の上であなたのことを思い出し、夜回りであなたのことを思い巡らすとき。 7 あなたが私の助けとなってくださったので、私はあなたの翼の陰で喜びます。」

詩篇 104:35 罪人は地から滅ぼされ、悪者がいなくなりますように。私の魂よ、主を祝福してください。あなたがたは主を讃美します。

地球から罪人は清められ、邪悪な者がいなくなります。私たちは主の慈しみを讃美し、主を祝福すべきです。

1. 私たちはどんな状況でも常に神に感謝しなければなりません。

2. 私たちは、神が地球から罪人と邪悪を清めてくださると信頼できます。

1. 詩篇 103:2 - 私の魂よ、主を祝福してください。そして主の恩恵をすべて忘れないでください。

2. ヤコブ 1:17 - すべての良い賜物とすべての完全な賜物は上から来て、光の父から降りてきます。父には変化がなく、変わる影もありません。

詩篇 105 篇は、神の民に対する神の忠実さの歴史を詳しく語る詩篇で、特にアブラハムとの契約とイスラエル人のエジプトからの救出に焦点を当てています。それは神の約束を思い出させるものとして機能し、賛美と感謝を奨励します。

第 1 段落: 詩編作者は人々に、主に感謝し、主の御業を諸国民に知らせるよう呼びかけます。彼らは他の人たちに賛美を歌い、神の驚くべき御業について語るよう勧めます（詩篇 105:1-2）。

第 2 段落: 詩編作者は、神がアブラハム、イサク、ヤコブとの契約をどのように思い出されたかを思い出します。彼らは、異国の地での旅の間、神がどのように彼らを守ってくださったかを語ります（詩篇 105:8-15）。

第 3 段落: 詩編作者は、ヨセフが奴隷として売られたが、最終的にはエジプトの支配者になった経緯を説明しています。彼らは、神が奇跡のしるしや疫病をもたらすためにモーセを救出者としてどのように送ったかを強調しています（詩篇 105:16-27）。

第 4 段落: 詩編作者は、紅海の別れ、荒野での食糧、敵に対する勝利など、出エジプトの出来事を詳しく語ります。彼らは旅を通して神の忠実さを強調します（詩篇 105:28-45）。

要約すれば、

詩篇105篇 プレゼント

神の忠実さを思い出し、

そして賞賛するよう勧めます。

神の業を認識することを強調しながら、感謝を求めることによって達成される招きを強調します。

神の保護を確認しながら、契約上の約束を詳述することによって達成された歴史的反省を強調し、

そして神の介入に対する認識を表明しながら、奴隷制からの解放を想起することによって達成される物語の描写を強調する。

神の忠実さへの信頼を確認しながら、奇跡のしるしを認識することに関して示された祝賀について言及。

詩篇 105:1 おお主に感謝せよ。彼の名を呼び求めなさい。彼の行いを人々に知らせなさい。

私たちは主に感謝し、主の業を人々に知らせなければなりません。

1. 神の祝福を讃美する

2. 神の慈しみを世界に明らかにする

1. ローマ人への手紙 10:14-15 - それでは、信じていない人をどのようにして呼び求めることができるでしょうか。聞いたこともないイエスをどうやって信じることができるだろうか。そして、説教者なしではどうやって聞くことができるでしょうか？そして、彼らは遣わされる以外に、どうやって説教するでしょうか？

2. 使徒 1:8 - しかし、あなたがたは力を受けるであろう。その後、聖霊があなたがたに臨んだ後、あなたがたはエルサレム、ユダヤ全土、サマリア、そして世界の最果てに至るまで、わたしの証人となるであろう。地球。

詩篇 105:2 彼に向かって歌え、彼に向かって詩篇を歌え、彼のすべての驚くべき業について語りなさい。

この聖句は、神の素晴らしい御業を賛美し、感謝するよう私たちに勧めています。

1. 神の御業の素晴らしさを祝う

2. 神の驚異に対して神に感謝の気持ちを表す

1. 詩篇 136:4 - ひとりで大きな奇跡を行う者に、その愛ある親切は永遠に続くからです。

2. ローマ 11:33-36 - ああ、神の富と知恵と知識の深さ！彼の判断はなんと調べにくく、彼のやり方はなんと不可解なのでしょう。というのは、誰が主の御心を知っていたでしょうか、あるいは誰が主の相談役であったでしょうか。それとも、誰が彼にお返しをするために贈り物をしたのでしょうか？なぜなら、すべては彼から出て、彼を通して、そして彼に至るものだからです。彼に永遠の栄光がありますように。アーメン。

詩篇 105:3 聖なる御名によって汝らに栄光あれ。主を求める者の心を喜びなさい。

神を讃え、主を求めることに喜びを見つけましょう。

1: 主の御名において喜びなさい

2: 主を求めることは喜びをもたらす

1: イザヤ書 55:6 主が見いだされるうちに主を求め、近くにおられるうちに呼び求めなさい。

2: ヤコブ 1:2-3 兄弟たちよ、あなたがさまざまな誘惑に陥るとき、それはすべて喜びであると考えてください。このことを知っていれば、信仰を試すには忍耐が必要です。

詩篇 105:4 主とその力を求め、主の顔を永遠に求めなさい。

詩編作者は読者に、主と主の力を求め、主の御顔を絶えず求め続けるよう勧めています。

1.「主とその力を求めて」

2.「主の御顔を求めて」

1. ローマ 12:2 - 「この世の型に従うのではなく、心を新たにして自分を変えなさい。そうすれば、神のご意志がどのような善い、喜ばしい、完全なご意志なのかを試し、承認することができるでしょう。」

2. ヤコブ 4:8 - 「神に近づきなさい。そうすれば、神はあなたに近づいてくださいます。罪人たちよ、手を清めなさい。二心のあなたたちよ、心を清めなさい。」

詩篇 105:5 彼の行った驚くべき業を思い出してください。彼の驚異と彼の口からの判断。

この聖句は、神の偉大で素晴らしい業と驚異、そして神の裁きを思い出すよう私たちを励ましています。

1. 神の驚異を思い出す

2. 神の裁きの力

1. イザヤ書 40:28 - 「あなたは知らなかったのですか。聞いたことがありませんか。主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は気を失うことも、疲れることもありません。彼の理解力は探ることができません。」

2. エペソ人への手紙 3:20 - 「さて、私たちの内に働く力に応じて、私たちが求めたり思ったりすることよりもはるかに豊かなことをしてくださる方に、お願いします。」

詩篇 105:6 おお、汝らその僕アブラハムの子孫よ、汝ら彼に選ばれたヤコブの子孫よ。

詩篇はアブラハムとヤコブの子孫に、神との契約に忠実であり続けるよう勧めています。

1. アブラハムとヤコブの契約：忠実であり続けるよう求める呼びかけ

2. アブラハムとヤコブの忠実さ: 私たちへの模範

1. 創世記 17:7-8 - そして、わたしは、あなたと、あなたの後の子孫との間に、永遠の契約として、あなたとあなたの後の子孫との間に、永遠の契約を結びます。

2. 創世記 25:23 - 主は彼女に言われた、「あなたの胎内には二つの国があり、あなたの腸からは二種類の人々が分けられるであろう。」そしてその一つの民は他の民よりも強いであろう。そして年長者は年下者に仕えなければならない。

詩篇 105:7 彼は私たちの神、主です。彼の裁きは全地にあります。

主は私たちの神であり、その裁きは普遍的です。

1. 主の普遍的な裁きを認識してどのように生きるか

2. 人生全体における主の権威を認める必要性

1. イザヤ書 45:5-7 - 「わたしは主であり、他にありません。わたしのほかに神はありません。たとえあなたがわたしを認めなかったとしても、わたしはあなたを強めます。そうすれば、太陽の昇る時からその設置場所では、人々は、わたしのほかに誰もいないことを知るかもしれません。わたしは主であり、他にはいません。わたしは光を作り、闇を作り、繁栄をもたらし、災いを作ります。主であるわたしは、これらすべてのことを行います。

」

2. マタイ 28:18-20 - それからイエスが彼らのところに来て言われた、「天と地におけるすべての権威がわたしに与えられている。」それゆえ、行ってすべての国民を弟子とし、彼らに父と子と聖霊の名によって洗礼を授け、わたしがあなたに命じたことすべてに従うように教えなさい。そして確かに私は、時代の終わりまで、いつもあなたと一緒にいます。

詩篇 105:8 神はご自分の契約、千代に命じられた言葉をとこしえに覚えておられます。

神はご自身の契約を永遠に覚えておられ、千世代に渡ってそれを命じられました。

1. 神の契約の美しさと、あらゆる世代に対するその関連性。

2. 契約を守る神の忠実さ。

1. イザヤ書 54:10 - 「山は去り、丘は取り除かれるかもしれないが、わたしの変わらぬ愛はあなたから離れず、わたしの平和の契約は取り除かれることはない」とあなたを憐れむ主は言われます。

2. ヘブライ 13:20-21 - 永遠の契約の血によって、羊の大羊飼いである私たちの主イエスを死者の中からよみがえらせた平和の神が、あなたがご自分の行いをするために、すべての良いものを備えてくださいますように。イエス・キリストを通して、神の目に喜ばれることを私たちの内に働かせて、永遠に栄光がありますように。アーメン。

詩篇 105:9 彼がアブラハムと結んだ契約、およびイサクに対する誓い。

アブラハムとイサクとの契約を守る神の忠実さ。

1. 神の契約: 祝福された保証

2. 神の約束に対する揺るぎない希望

1. 創世記 15:18 - アブラハムとの神の契約

2. ローマ人への手紙 4:18-21 - 神の約束に対するアブラハムの信仰と希望

詩篇 105:10 そして、律法についてはヤコブに、永遠の契約についてはイスラエルに同じことを確認しました。

神はイスラエルとヤコブと永遠の契約を結びました。

1: 神の永遠の契約は、神の忠実さと愛ある優しさの保証です。

2: 神の契約は、神の民を世話するという約束を思い出させるものです。

1: ローマ人への手紙 8:31-39 - では、これらのことについて何と言うでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？

2: ヘブライ 13:5-6 - 貪欲な会話をしないようにしましょう。そして、あなたがたが持っているようなもので満足しなさい。なぜなら、彼は言ったからです、私は決してあなたを離れず、あなたを見捨てません。

詩篇 105:11 こう言う、「わたしはカナンの地、あなたの相続財産の多くをあなたに与えます。

神は私たちにカナンの地における相続財産を与えてくださいました。

1. 神は私たちが祝福された生活に必要なものをすべて与えてくださいました。

2. 私たちが受け継いだものは、神の忠実さと愛の表現です。

1. 申命記 10:9;したがって、あなたの神、主は確かに神であることを理解してください。神は千世代にわたって契約を守り、神を愛し神の命令に従う者たちに絶えることのない愛を惜しみなく注いでくださる忠実な神です。

2. ローマ人への手紙 8:17。もし子供たちが神の相続人であり、キリストとの相続人であるなら、私たちもキリストと共に栄光を受けるために、キリストと共に苦しみなさいという条件で。

詩篇 105:12 彼らが数人しかいなかったとき。はい、非常に少数で、その中には見知らぬ人がいます。

詩篇 105:12 は、イスラエル人の少数のグループが、たとえその土地で少数でよそ者であったときでさえ、神の保護について語っています。

1: 私たちが異国の地で少数で見知らぬ者であっても、神は私たちを気遣ってくださいます。

2: たとえなじみのない場所にいても、私たちは主に信頼することができます。

1: ヘブライ人への手紙 13:5-6 - 「お金への愛から自分の人生を守り、自分の持っているもので満足しなさい。なぜなら、わたしは決してあなたを離れたり、あなたを見捨てたりしない、と彼は言ったからです。」

2: イザヤ書 41:10 - 恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

詩篇 105:13 彼らが一つの国から別の国へ、一つの王国から他の民族へ行ったとき。

神はご自分の民の移住の旅を通して、彼らに忠実でした。

1. 移住の最中における神の忠実さ

2. 困難な時に神の備えを信頼する方法

1. イザヤ書 43:2 「あなたが水の中を通るとき、わたしはあなたとともにいる。そして川を通るとき、水はあなたを圧倒しない。あなたが火の中を歩くとき、あなたは焼かれることはなく、炎があなたを焼き尽くすことはない。 」

2. 詩篇 55:22 「あなたの重荷を主に委ねなさい。そうすれば主はあなたを支えてくださる。主は義人が動かされることを決して許されない。」

詩篇 105:14 彼は、誰にも彼らに悪事をさせなかった。そうです、彼は彼らのために王たちを叱責しました。

神はご自分に従う者たちを守り、彼らが間違ったことをしたときは権威に立ち向かうでしょう。

1: 私たちは神に忠実に従うとき、神の守りと備えを信頼することができます。

2: 神は権威ある者たちが間違っているとき、喜んで立ち向かってくださいます。

1: 詩篇 34:22 - 主はその僕たちの魂を救い出し、主を信頼する者はだれも罪に定められることはありません。

2: イザヤ書 41:10 - 恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。私はあなたを強めます、はい、私はあなたを助けます、私の義の右手であなたを支えます。

詩篇 105:15 こう言う、「わたしの油そそがれた者に触れないでください。わたしの預言者たちに危害を加えないでください。」

神は人々に、油そそがれた者や預言者に害を与えないよう命じられます。

1. 神に選ばれた者: 神が油そそがれた人々を守り、尊重する

2. 従順の祝福: 神の油そそがれた者を敬う

1. ペテロ第一 2:17 - すべての人に適切な敬意を示し、信者の家族を愛し、神を畏れ、皇帝を敬います。

2. 詩篇 97:10 - 主を愛する者は悪を憎みなさい。主は忠実な者の命を守り、悪人の手から救い出してくださるからです。

詩篇 105:16 さらに、彼はこの地に飢饉を呼び起こし、パンの杖を全部砕きました。

神はその土地に飢餓を呼び起こし、その結果食糧不足が生じました。

1. 欠乏時の神の備え

2. いかなる状況においても神を信頼することの大切さ

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. 詩篇 34:9-10 - 主の聖なる民よ、主を畏れなさい。主を恐れる者には何も欠けていないからです。ライオンは弱って飢えるかもしれませんが、主を求める者には良いものがないわけではありません。

詩篇 105:17 神は彼らの前に、召使いとして売られたヨセフという人を遣わしました。

神の民に対する神の配慮は、奴隷として売られたものの、最終的には好意を得て権威ある地位を与えられたヨセフを通して示されています。

1. 最も暗い瞬間においても、神の忠実さと気遣い。

2. 私たちの人生において神を信頼することの価値と、従順の報酬。

1. ローマ人への手紙 8:28 そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2. ヤコブ 1:2-4 兄弟たちよ、あなたがさまざまな誘惑に陥るとき、それはすべて喜びであると考えてください。このことを知っていれば、信仰を試すには忍耐が必要です。しかし、忍耐に彼女の完璧な仕事をさせてください。そうすれば、あなたがたは何も望まず、完璧で完全なものになることができます。

詩篇 105:18 彼らはその足を足かせで傷つけ、彼は鉄の中に置かれた。

詩編作者は神の民の苦しみを振り返り、彼らの投獄とそれが引き起こした肉体的苦痛に焦点を当てています。

1. 苦しみの力: 神はどのようにして痛みを用いて私たちを成長させるのか

2. 神の民の強さ: 最も暗い時代でも信仰はどのように耐えられるか

1. イザヤ書 53:5 - しかし、彼は私たちの罪のために刺し貫かれました。彼は私たちの不法行為のために打ちひしがれました。彼に与えられた懲罰は私たちに平安をもたらし、彼の傷によって私たちは癒されました。

2. ローマ 8:37-39 - いいえ、これらすべてのことにおいて、私たちを愛してくださった神によって、私たちは征服者以上の存在です。なぜなら、死も生も、天使も悪魔も、現在も未来も、いかなる力も、高さも深さも、その他すべての被造物のいかなるものも、私たちを神の愛から引き離すことはできないと私は確信しているからです。私たちの主キリスト・イエスのうちにあるのです。

詩篇 105:19 彼の言葉が来るその時まで、主の言葉が彼を試みた。

神は、その言葉が実現するまで、ご自分の僕を試しました。

1. 忠実な従順：神に対する私たちの献身の試練

2. 神の約束の力: 試練に直面してもしっかりと立つ

1. 詩篇 105:19

2. ヤコブ 1:2-4 「兄弟たち、さまざまな試練に遭ったとき、それをすべて喜びと考えてください。信仰の試みが堅固さを生み出すことをあなた方は知っているからです。そして、完全になるために、堅固さが最大限に発揮されましょう。」そして完全で、何も欠けていない。」

詩篇 105:20 王は人を遣わして彼を解き放った。たとえ人民の支配者であっても、彼を自由にしてあげなさい。

神の力は、抑圧された人々を解放する能力に見られます。

1: 神は私たちに抑圧者からの自由を与えてくださいます。

2: 私たちは神が私たちをあらゆる重荷から解放してくれると信頼できます。

1: ローマ人への手紙 8:28- そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2: 詩篇 34:18- 主は打ち砕かれた心を持っている人々の近くにいて、悔い改めた霊を持つ者を救ってくださいます。

詩篇 105:21 神は彼を自分の家の主人とし、自分のすべての財産の支配者とした。

主は忠実に仕える者たちに権威と力を与えられました。

1. 主に忠実に仕える力

2. 主への従順の祝福

1. コロサイ 3:22-24 - 「しもべたちよ、肉に従って、すべてのことにおいて主人に従いなさい。人を喜ばせるように目先の奉仕をするのではなく、ただ心から神を畏れ、何をするにも、心から行いなさい。 「あなたがたは主であることを知り、人にではなく、主に仕えなさい。あなたがたは主キリストに仕えているので、相続財産の報いを受けるであろうことを知りなさい。」

2. 箴言 3:5-6 - 「心を尽くして主を信頼しなさい。自分の理解に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道を導いてくださるだろう。」

詩篇 105:22 自分の望むままに君主たちを縛るため。そして上院議員に知恵を教えます。

主には支配者たちを束縛し、導くよう任命した民に知恵を教える力があります。

1.「主の力: 主導権を握る」

2.「知恵によるリーダーシップ：神からの贈り物」

1. ヤコブ 3:13-18 - あなたたちの中で、知恵があり理解力のある人は誰ですか。彼の良い行いによって、彼は柔和な知恵の中で自分の行いを示しましょう。

2. 箴言 1:1-7 - イスラエルの王ダビデの子ソロモンの箴言: 知恵と教えを知り、洞察力のある言葉を理解すること。

詩篇 105:23 イスラエルもエジプトに入った。そしてヤコブはハムの地に滞在した。

ヤコブとイスラエル人はエジプトに行き、そこに定住しました。

1. 苦難の時の神の変わらぬ忠実さ

2. 神の意志は人間の計画よりも大きい

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. ヨシュア記 1:9 - 「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く、勇気を持ちなさい。恐れることなく、落胆することはありません。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられます。」

詩篇 105:24 そして彼は自分の民を大いに増やした。そして彼らを敵よりも強くしました。

神はご自分の民を増やし、彼らを敵よりも強くされました。

1. 神はご自分を信頼する者に報いてくださいます

2. 信仰の力

1. イザヤ書 40:31 しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. 詩篇 33:18 見よ、主の目は主を畏れる者の上にあり、主の憐れみを望む者の上にある。

詩篇 105:25 神は彼らの心をご自分の民を憎むように変え、ご自分の僕たちに対して巧妙に対処された。

神は人々の心をご自分の民を憎み、ご自分の僕たちに対して狡猾に扱うようになりました。

1. 神から離れることの危険性

2. 神への従順の必要性

1. ローマ 12:2 - この世に順応するのではなく、心を一新して自分を変えてください。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようにするためです。

2. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解力に頼らないでください。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

詩篇 105:26 神はそのしもべモーセを遣わしました。そして彼が選んだアーロン。

主はモーセとアロンをご自分のしもべとして遣わされました。

1. しもべを選ぶ主の忠実さ

2. 神の民に対する神の備え

1. イザヤ書 41:8-9 しかし、イスラエルよ、あなたはわたしのしもべ、わたしが選んだヤコブ、わたしの友人アブラハムの子孫です。私が地の果てから連れて行き、その最果てから呼んでこう言いました、「あなたは私のしもべです、私はあなたを選んだのであって、見捨てたわけではありません」

2. イザヤ書 43:10 あなたがたは私の証人であり、私が選んだ私のしもべである、と主は宣言します。それは、あなたがたが私を知り、信じ、私が彼であることを理解するためです。私より前に神は誕生しなかったし、私の後にも神は存在しないだろう。

詩篇 105:27 彼らは神のしるしを彼らの間に示し、ハムの地に奇跡を示した。

イスラエル人はハムの地で神のしるしと不思議を目撃しました。

1. 神の力と臨在はあらゆる場所で見られます。

2. 神の忠実さの証しは私たちの周りにあふれています。

1. 出エジプト記 7:3-5 - そして、わたしはファラオの心をかたくなにし、エジプトの地でわたしのしるしと奇跡を増やす。

2. イザヤ書 8:18 - 見よ、わたしと主がわたしに与えてくださった子供たちは、シオンの山に住む万軍の主からのイスラエルにおけるしるしと奇跡のためである。

詩篇 105:28 神は闇を送り込み、それを暗くした。そして彼らは彼の言葉に反抗しなかった。

神は暗闇を送りましたが、人々は神の言葉に反抗しませんでした。

1. 従順の力 - 神の言葉に従うことは、暗闇の真っ只中でも光をもたらします。

2. 信仰の強さ - 神の約束を信頼することが、不確実性に直面したときにどのように力を与えることができるか。

1. 詩篇 105:28

2. ローマ 5:3-5 それだけではなく、私たちは艱難を誇りに思います。艱難が忍耐を生み出すことを知っているからです。そして忍耐力、性格。そして性格、希望。神の愛は私たちに与えられた聖霊によって私たちの心に注がれているので、希望は失望に終わることはありません。

詩篇 105:29 神は彼らの水を血に変え、彼らの魚を殺しました。

神はエジプト人を罰し、水を血に変え、魚を滅ぼしました。

1. 神の正義: 悪人に対する神の罰はどのように正当化されるのか

2. 神の力: 神の行動が神の強さをどのように明らかにするか

1. 出エジプト記 7:17-21 - ファラオがイスラエル人を行かせることを拒否したとき、神は水を血に変えるなど、エジプト人に10の災いをもたらしました。

2. イザヤ 28:17 - イザヤは神の正義を説明する際に、神が「逆境のパン、苦難の水」になると書いています。

詩篇 105:30 彼らの土地では、王たちの部屋にカエルがたくさん生まれました。

イスラエルの人々の土地では、王たちの部屋に大量のカエルが生まれました。

1. 神は、たとえ逆境の時であっても、究極の備えの源です。

2. 神の備えはしばしば予期せぬ形で与えられます。

1. 詩篇 105:30-31 - 彼らの土地では、王たちの部屋にカエルがたくさん生まれました。彼が話すと、縄張り全体にハエやブヨの群れがやって来ました。

2. 出エジプト記 8:1-2 - それから主はモーセに言われた、「ファラオのところに行って彼に言いなさい、主はこう仰せられる、『わたしの民を行かせて、わたしに仕えさせてください。』」しかし、もしあなたが彼らを手放すことを拒否するなら、見よ、私はあなたの国中をカエルで悩ませます。

詩篇 105:31 彼が話すと、海岸沿いにハエのようなダイバーやシラミがやって来た。

神は語りかけ、さまざまな種類のハエやシラミを全土に送りました。

1. 自然に対する神の力: 詩篇 105:31 の研究

2. 神の主権: 詩篇 105:31 の探求

1. 出エジプト記 8:24 そして主はそのようにされた。そして、ファラオの家とその家臣の家に、ひどいハエの群れがやって来た。そしてエジプト全土で、ハエの群れのせいで国が腐敗した。

2. 出エジプト記 8:21 そうでなければ、もしあなたが私の民を行かせたくないなら、見よ、私はハエの群れをあなたとあなたの家臣たちとあなたの民とあなたの家に送り込みます。そうすればエジプト人の家はハエの群れがいっぱいで、地面もハエの群れでいっぱいです。

詩篇 105:32 神は彼らに雨を降らせるための雹を与え、彼らの地に燃える火を与えた。

神はイスラエル人に雨の代わりに雹を与え、彼らの土地を焼き尽くす火を与えました。

1. 神はご自分の民を気遣い、困難な時期にあっても彼らの必要をどのように満たされたか。

2. 神の裁き - 神が悔い改めをもたらすためにさまざまな形の懲らしめをどのように用いられるか。

1. 出エジプト記 9:23-24 - 「そのとき、モーセが杖を天に向かって伸ばすと、主は雷と雹を送り、火が地に走った。そして主はエジプトの地に雹の雨を降らせた。その真ん中で絶えず火が光り続ける雹は、エジプトが国家となって以来、エジプト全土で一度も経験したことのないような非常に激しいものだった。」

2. エレミヤ 5:24 - 「彼らは心の中では言いません。『私たちの神、主を畏れましょう。主は季節に雨を降らせ、秋の雨と春の雨を降らせ、私たちのために定められた週を守ってくださいます』収穫。'"

詩篇 105:33 彼は彼らのぶどうの木といちじくの木も打ちました。そして海岸の木々を折る。

神はイスラエルの悪行に対する罰として、イスラエルの敵とその作物を滅ぼしました。

1. 邪悪な行為の結果

2. 神の正義の裁き

1. ローマ人への手紙 12:19 - 「親愛なる友人たち、仕返しをしないでください。むしろ、神の怒りを受ける余地を残しておきなさい。『復讐するのはわたしの仕事だ、わたしが報復する、と主は言われる』と書いてあるからです。」

2. エレミヤ 25:15-17 「イスラエルの神、主はわたしに言われた、『わたしの怒りのぶどう酒が満たされたこの杯をわたしの手から取り、わたしがあなたに遣わすすべての国々にそれを飲ませなさい』 「彼らがそれを飲むと、わたしが彼らの間に送る剣のせいで、彼らはよろめき、気が狂うだろう。そこでわたしは主の手から杯を取り、主がわたしを遣わされたすべての国々にそれを飲ませた。

詩篇 105:34 彼が語ると、いなご、芋虫、そして数え切れないほどのものがやって来た、

彼が話すと、イナゴは彼の命令に従い、際限なく群がりました。

1: 私たちは、神が常に私たちのために来てくださることを知っているので、神の力と備えを信頼することができます。

2: たとえ試練や困難が訪れたとしても、神が支配し、私たちを養ってくださると確信できます。

1: マタイ 6:25-34 - イエスは私たちに、この世の必要を心配するのではなく、神を信頼するように教えています。

2: 詩篇 46:1-3 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の時に常に存在する助けです。

詩篇 105:35 そして、彼らの土地のすべての薬草を食べ尽くし、彼らの土地の果物をむさぼり食いました。

神の民は不従順の罰を受け、豊かな土地を剥奪されました。

1: たとえ不従順であっても、神の備えと祝福を忘れてはなりません。

2: 私たちは他の人の間違いから学び、神に従順になるように努めなければなりません。

1: マタイ 6:25-34 - まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべて私たちに与えられるでしょう。

2: 申命記 8:11-20 - 神の祝福に留意し、神を忘れないように注意してください。

詩篇 105:36 彼はまた、彼らの土地のすべての初子、彼らのすべての力のかしらを撃ちました。

神はエジプト人を罰し、彼らの中で最も強い初子を打ちました。

1. 神の正義は迅速かつ厳しい

2. 神への不従順の結果は悲惨です

1. ヘブライ人への手紙 12:5-11 - 神に従わなかった場合の結果

2. 出エジプト記 12:29-30 - エジプト人に対する神の罰

詩篇 105:37 神は銀と金をも彼らにもたらした。そして彼らの部族の中に弱い者は一人もいなかった。

神は銀と金を持ってエジプトから民を連れ出し、民を守り、配慮されましたが、弱者は一人もいませんでした。

1. 主の忠実な備え: 神はご自分の民をどのように気遣われるか

2. 神の民の強さ: 弱い人は一人もいない

1. イザヤ書 41:10 - 「だから、恐れるな。わたしはあなたとともにいるから。狼狽することはない。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助けよう。わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 申命記 7:21 - 「あなたは彼らを恐れてはなりません。あなたの神、主があなたのただ中におられるからです。偉大で恐ろしい神です。」

詩篇 105:38 エジプトは彼らが去ったとき喜んだ。彼らに恐怖が襲ったからである。

エジプト人はイスラエル人が立ち去ったとき、彼らを恐れていたので喜びました。

1. 神の民：神の力の道具

2. 主への畏れは知恵の始まり

1. 出エジプト記 14:13-14 「そしてモーセは民に言った、『恐れるな、立ち止まって、今日あなたたちに示される主の救いを見なさい。あなたたちが今日見たのは、エジプト人たちのために』主はあなたのために戦ってくださいます、そしてあなたがたは平和を保つでしょう。

2. 箴言 9:10 - 主を恐れることは知恵の始まりであり、聖なるものの知識は理解です。

詩篇 105:39 彼は雲を広げて覆いました。そして夜に明かりを与える火。

神は夜の日陰となる雲と光となる火を備えました。

1. 私たちのあらゆる必要に応えてくださる神の備え

2. 世界に対する神の配慮

1. エレミヤ 29:11 - わたしはあなたがたのために持っている計画を知っている、と主は言われる、あなたを傷つけず繁栄させる計画、あなたに希望と未来を与える計画。

2. マタイ 6:25-34 - したがって、私はあなたに言います。自分の人生や何を食べるか、何を飲むかについて心配する必要はありません。または自分の体について、何を着るかについて。命は食べ物以上のものであり、身体は衣服以上のものではないでしょうか？空の鳥を見てください。彼らは種を蒔いたり、刈り取ったり、納屋に保管したりはしませんが、あなたがたの天の父は彼らを養ってくださいます。あなたは彼らよりもずっと価値があるのではありませんか？心配することで、あなたの人生を一時間でも増やすことができる人はいますか?

詩篇 105:40 民が尋ねると、イエスはうずらを持ってきて、天のパンで彼らを満足させた。

神の民は助けを求め、神は彼らに天からウズラとパンを与えられました。

1: 私たちは、必要なときに神が備えてくださると常に信頼できます。

2: 神は寛大で慈悲深い供給者であり、私たちのニーズをすべて満たしてくださいます。

1: マタイ 6:25-34 - イエスは、神が私たちに備えてくださるから、自分の必要を心配する必要はない、と教えてくれます。

2: ピリピ 4:19 - 神は、キリスト・イエスにおける神の輝かしい富に応じて、私たちの必要をすべて満たしてくださいます。

詩篇 105:41 神が岩を開くと、水が湧き出た。彼らは川のように乾いた場所を走りました。

彼は岩を開き、民に奇跡の水を提供しました。

1: 神は予期せぬ方法で私たちに備えてくださいます。

2: 神は私たちのすべてのニーズの源です。

1: マタイ 6:25-34;イエスは私たちに、備えを与えてくださる神を信頼するように教えられます。

2: ピリピ人への手紙 4:19。神は栄光の富に応じて私たちの必要をすべて満たしてくださいます。

詩篇 105:42 彼はその聖なる約束を思い出し、その僕アブラハムを思い出したからである。

主はアブラハムとの約束を覚えていて、それを守りました。

1. 神は忠実です - 神は常に約束を守ります

2. 献身の力 - 私たちは神が約束を守ることを信頼できます

1. コリント人への第二の手紙 1:20 - 神の約束はすべて、神のうちに「はい」と認められるからです。

2. ヘブライ 10:23 - 約束された方は真実な方ですから、揺るがずに希望の告白をしっかり持ち続けましょう。

詩篇 105:43 そして主はご自分の民を喜びをもって導き出し、ご自身の選ばれた者たちを喜んで導き出された。

主はご自分の民を喜びと喜びをもって捕らわれの地から救い出しました。

1: 主の喜びを祝う

2: 主の善良さを喜ぶ

1: エレミヤ 32:41 - わたしは彼らが彼らに善を行うことを喜び、心を尽くし、精神を尽くして忠実にこの地に彼らを植えます。

2: ヤコブ 1:2-4 - 兄弟姉妹の皆さん、さまざまな種類の試練に直面するたびに、それを純粋な喜びと考えてください。信仰の試みが忍耐を生み出すことをあなたは知っているからです。あなたが何一つ欠けることなく成熟し、完全になるために、忍耐がその働きを終えてください。

詩篇 105:44 そして異教徒の土地を彼らに与え、彼らは民の労働を受け継いだ。

主はイスラエル人に異教徒の土地を与え、彼らは民の労働を受け継ぎました。

1. イスラエル人に対する神の約束の履行における神の忠実さ。

2. 困難な時でも神の計画を信頼することの大切さ。

1. 申命記 7:1 - 「あなたの神、主があなたを、あなたが所有しようとしている土地に導き入れ、多くの国々、ヒッタイト人、ギルガシ人、アモリ人、カナン人、ペリジ人、ヒビ人、エブス人、より大きく強い七つの国々をあなたの前から追い出すとき、あなたより

2. 申命記 32:8-9 - 至高者は諸国民に相続財産を与えたとき、全人類を分割したとき、イスラエルの子の数に応じて諸国民の境界を定めました。主の分け前は彼の民であり、ヤコブは彼の割り当てられた相続地である。

詩篇 105:45 それは彼らが神の掟を守り、その律法を守るためである。あなたがたは主を讃美します。

神の民は、神を喜ばせるために神の法令や律法に従うことが奨励されています。

1. 従順の力：義に生きて主を賛美する

2. 律法を守る：行動を通じて神を敬う

1. ヨハネ第一 2:3-6 - さて、私たちが神の戒めに従うなら、これによって私たちは神を知っていると確信できるでしょう。私が彼を知るようになったと言うのに、彼の戒めを守らない人は嘘つきであり、真実は彼の中にありません。しかし、約束を守る人は誰でも、その人の中で神への真の愛が完全になります。これによって、私たちは神の中にいることを確信することができます。自分は神の中にとどまっていると言う人は、彼が歩いたのと同じように歩むべきです。

2. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟たち、神の憐れみによって、私はあなたたちにお願いします。あなたたちの体を、神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとしてささげること、それがあなたたちの霊的な礼拝です。この世に順応するのではなく、心を一新することによって変えられなさい。そうすれば、何が神の御心なのか、何が善で、受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようになります。

詩篇 106 篇は、イスラエルの不従順の歴史と、欠点にもかかわらず神の忠実さを反映した詩篇です。それは人々の罪と失敗を認めますが、神の憐れみ、救い、そして揺るぎない愛も強調します。

第 1 段落: 詩編作者は主を賛美し、主の慈しみを認めることから始めます。彼らは神に感謝し、神の偉大な御業を宣言したいという願いを表明します（詩篇106:1-2）。

第 2 段落: 詩編作者はイスラエルの歴史を通じてイスラエルの罪を認めています。彼らは、人々が神の業を忘れ、荒野で神に反逆し、金の子牛を作って崇拝したことを語ります（詩篇106:6-20）。

第 3 段落: 詩編作者は、神の民の不従順により神の怒りがどのように燃え上がったかを説明しています。彼らは神が彼らを罰したさまざまな例を詳述していますが、彼らのためのモーセのとりなしも強調しています（詩篇 106:21-23）。

第 4 段落: 詩編作者は、神の奇跡を目撃した後も続くイスラエルの反逆について回想しています。彼らは偶像崇拝や不道徳行為、さらには自分の子供たちを犠牲にしていることにも言及しています（詩篇 106:24-39）。

第 5 段落: 詩編作者は、イスラエルの不誠実にもかかわらず、彼らが悔い改めたときに神の憐れみと喜んで赦そうとされることを強調しています。彼らは神の捕囚からの解放と神の民の回復を認めています(詩篇106:40-48)。

要約すれば、

詩篇106篇のプレゼント

イスラエルの不従順を反省し、

そして神の慈悲の確認、

神の行為の認識を強調しながら、善を称賛することによって達成される表現を強調します。

神罰を肯定しながら、歴史的な罪を語ることで達成される認識を強調し、

そして、神の許しに対する感謝を表明しながら、進行中の反逆を認識することによって達成される反省を強調します。

捕らわれからの解放を肯定しながら、神の慈悲を認識することに関して示された神学的考察について言及。

詩篇 106:1 主をほめたたえよ。おお、主に感謝します。なぜなら、彼は善良だからです。彼の慈悲は永遠に続くからです。

永遠に続く神の慈しみと憐れみを讃美しましょう。

1. 主は善い方です: 神の絶え間ない憐れみに感謝します

2. 主の愛を喜ぶ：神の永遠の憐れみの賜物を祝う

1. 詩篇 107:1、「ああ、主に感謝せよ。主は善良である。その変わらぬ愛は永遠に続くからだ。」

2. ヤコブ 5:13、「あなたがたの中に苦しんでいる人はいますか。祈ってください。元気な人はいますか。賛美を歌いましょう。」

詩篇 106:2 誰が主の力強い御業を語ることができようか。誰が彼の賛美をすべて表わすことができるだろうか？

詩篇 106 篇 2 節のこの箇所は、誰が主の力強い御業を宣言できるのか、誰が主の賛美をすべて表現できるのかを尋ねています。

1. 賛美の力：主の力強い御業を称賛する

2. すべてのものの中に神を見る：感謝と感謝の気持ちを表現する

1. イザヤ書 40:26 - 目を高く上げて見てください。これを創造したのは誰ですか。彼らのホストを番号で呼び出し、全員を名前で呼ぶ者。彼の力の偉大さによって、そして彼は力が強いので、一人も欠けていません。

2. ローマ 11:33-36 - ああ、神の富と知恵と知識の深さ！彼の判断はなんと調べにくく、彼のやり方はなんと不可解なのでしょう。というのは、誰が主の御心を知っていたでしょうか、あるいは誰が主の相談役であったでしょうか。それとも、誰が彼にお返しをするために贈り物をしたのでしょうか？なぜなら、すべては彼から出て、彼を通して、そして彼に至るものだからです。彼に永遠の栄光がありますように。アーメン。

詩篇 106:3 裁きを守る者は幸いである、いつでも義を行う者は。

主に従順で、どんな状況でも正しい行いをする人には祝福がもたらされます。

1. 従順の祝福

2. いかなる状況においても正しい行いをする

1. 申命記 6:18-19 - 主の目に正しく善いことを行い、それがあなたにとってうまくいき、主があなたの先祖に誓って約束された良い土地に入って引き継ぐことができるように。

2. イザヤ書 1:17 - 正しいことをすることを学びなさい。正義を求めます。抑圧されている人々を守ります。父親のいない問題を取り上げてください。未亡人の訴訟を起こす。

詩篇 106:4 主よ、あなたの民に与えられた恵みとともに、私を思い出してください。おお、あなたの救いをもって私を訪れてください。

詩編作者は主に恵みと救いを懇願します。

1. 祈りの力：恵みと救いを求めて主に信頼する

2. 神の恵み: 信仰を通して神の祝福を受け取る

1. ローマ 8:37-39 いいえ、私たちを愛してくださった方によって、これらすべてのことにおいて私たちは征服者以上の存在です。なぜなら、死も生も、天使も悪魔も、現在も未来も、いかなる力も、高さも深さも、その他すべての被造物のいかなるものも、私たちを神の愛から引き離すことはできないと私は確信しているからです。私たちの主キリスト・イエスのうちにあるのです。

2. 詩篇 103:2-5 主を祝福してください、おおわが魂よ。主の恩恵をすべて忘れないでください。主はあなたの咎をすべて赦し、あなたのすべての病気を癒し、あなたの命を穴から救い出し、堅実な愛と愛であなたに冠を与えてくださいます。慈悲よ、善であなたを満足させ、あなたの若さをワシのように新たにさせてください。

詩篇 106:5 わたしがあなたの選ばれた人の益を見ることができるように、あなたの国民の喜びを喜び、あなたの相続財産で栄光を得ることができるように。

詩編作者は、神に選ばれた民の善を見て、彼らの喜びを喜び、神の相続における栄光が得られるようにと祈っています。

1. 神に選ばれた民の喜び

2. 神の相続物の一部であることの祝福

1. ローマ人への手紙 8:17 そして、子供であれば相続人です。神の相続人であり、キリストとの共同相続人です。もしそうなら、私たちが彼と一緒に苦しむなら、私たちも一緒に栄光を受けることができます。

2. エペソ人への手紙 1:18 あなたがたの理解力の目は啓発されています。それは、イエスの召しの希望が何であるか、そして聖徒たちに受け継がれる栄光の富がどのようなものであるかをあなたがたが知るためである。

詩篇 106:6 私たちは先祖とともに罪を犯し、不法を犯し、悪を行いました。

人々は彼らの父親たちがしたように、罪を犯し、不法を犯し、邪悪な行いをしてきました。

1. 不法行為とは何を意味しますか?聖書が罪とその結果について教えていることを探る

2. 父たちの足跡をたどる: 罪深い行為を避ける方法

1. 詩篇 106:6

2. ローマ 6:23 - 「罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。」

詩篇 106:7 私たちの先祖たちは、エジプトにおけるあなたの驚異を理解できませんでした。彼らはあなたの多くの慈悲を覚えていませんでした。しかし海で、それも紅海でさえ彼を挑発した。

エジプトのイスラエル人は神の憐れみを認識し記憶することができず、代わりに紅海で神を挑発しました。

1. 神の憐れみを忘れる危険性

2. 神の驚異を認識することの重要性

1. 詩篇 103:2-5 - 主を祝福してください、おおわが魂よ、そして主の恩恵をすべて忘れないでください。あなたの病気をすべて治してくださる方。あなたの命を滅びから救い出す人。慈愛と優しい慈悲をあなたに冠してくださる方。

2. イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたとともにいます。川を通って、水があなたに溢れ出ることはありません。あなたが火の中を歩くとき、あなたは火傷をすることはありません。炎があなたに燃え上がることもありません。

詩篇 106:8 それにもかかわらず、神はご自分の名のために彼らを救い、ご自分の偉大な力を知らせるためでした。

神の愛と神の民を救う力。

1: 神の愛は、私たちが直面するどんな障害よりも大きく、強力です。

2: 困ったときに私たちを救ってくれる神の力を信頼できます。

1: ローマ人への手紙 8:31-39 - 神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？

2: イザヤ書 43:1-7 - 恐れるな、わたしはあなたを救ったからである。私はあなたの名前を呼んだ、あなたは私のものです。

詩篇 106:9 神は紅海を叱責されたが、それは干上がった。そこで、彼は荒野を通るように彼らを深海に導かれた。

神は紅海を分け、イスラエルの民をまるで砂漠にいるかのように深海へと導きました。

1. 必要なときの神の民への備え

2. 神への信仰と信頼の力

1. 出エジプト記 14:21-22 - そしてモーセは海の上に手を差し伸べた。すると主はその夜、強い東風で海を逆流させ、海を乾いた陸地とし、水は分けられた。

2. イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたとともにいます。川を通って、水があなたに溢れ出ることはありません。あなたが火の中を歩くとき、あなたは火傷をすることはありません。炎があなたに燃え上がることもありません。

詩篇 106:10 そして、主は彼らを憎む者の手から彼らを救い、敵の手から彼らを贖われた。

神の民を敵から救い出す神の忠実さ。

1. 主は私たちの盾であり擁護者である - 詩篇 33:20

2. 苦難の時の神の守り - 詩篇 46:1

1. 出エジプト記 14:13-14 - そしてモーセは民に言った、「恐れるな。立ち止まって、今日あなたたちに示される主の救いを見なさい。あなたたちが今日見たエジプト人のために、あなたがたはもう永遠に彼らに会うことはないだろう。

2. イザヤ書 43:2-3 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたとともにいます。川を通って、水があなたに溢れ出ることはありません。あなたが火の中を歩くとき、あなたは火傷をすることはありません。炎があなたに燃え上がることもありません。

詩篇 106:11 すると水が彼らの敵を覆ったので、彼らは一人も残らなかった。

水は神の民の敵を覆い、誰も残らなかった。

1. 神の力: 私たちの守護者であり擁護者

2. 忍耐力：困難な時にしっかりと立つ

1. 出エジプト記 14:28 - すると水は戻り、戦車と騎兵、そして彼らの後から海に入ってきたファラオの軍勢をすべて覆いました。そのうちの一つも残らなかった。

2. ダニエル 3:17 - もしそうなら、私たちが仕えている神は、私たちを燃え盛る炉から救い出すことができ、王よ、あなたの手から私たちを救い出してくださいます。

詩篇 106:12 そこで彼らは彼の言葉を信じた。彼らは彼の賛美を歌った。

人々は神の言葉を信じ、神を賛美しました。

1. 信じる力: なぜ私たちは主への信仰を持つべきなのか

2. 賛美の強さ：言葉で神を讃える

1. ローマ 10:17 したがって、信仰は聞くことから始まり、キリストの言葉を通して聞くことになります。

2. 詩篇 100:4 感謝をもって神の門に入り、賛美とともにその庭に入りなさい。彼に感謝してください。彼の名を祝福してください！

詩篇 106:13 彼らはすぐに彼の業を忘れた。彼らは彼の勧告を待ちませんでした。

人々は神の働きを忘れ、神の勧告を待ちませんでした。

1. 神の働きを忘れず、神の勧告を待ちましょう。

2. 神に信頼し、神の助言を求めてください。

1. 詩篇 103:2 おおわが魂よ、主を祝福してください。主の恩恵をすべて忘れないでください。

2. 箴言 3:5-6 心から主を信頼し、自分の理解力に頼ってはならない。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

詩篇 106:14 しかし、荒野で非常に情欲が湧き、荒野で神を試みた。

イスラエル人は過度に情欲を持ち、荒野で神を試しました。

1. 神の忍耐を試してはいけない - ヘブライ 3:7-11

2. 誘惑の力 - ヤコブ 1:12-15

1. 詩篇 78:17-21

2. 出エジプト記 17:7-8

詩篇 106:15 そしてイエスは彼らの願いを聞き入れた。しかし、彼らの魂に痩せこけました。

神は人々の要求に応えましたが、同時に彼らの魂に霊的な空虚感を与えました。

1. 喜びを神の賜物に依存させないでください

2. 本当の満足は神から来るものであり、神の賜物ではない

1. 箴言 19:23 - 主を恐れることは命をもたらし、それを持つ者は満足して休む。彼に危害が及ぶことはないだろう。

2. 詩篇 16:11 - あなたは私に人生の道を知らせてくださいます。あなたの臨在の中には喜びが満ち溢れています。あなたの右手には永遠の楽しみがあります。

詩篇 106:16 彼らは陣営にいるモーセと主の聖人アロンをねたんだ。

陣営の人々は、主の聖徒であるモーセとアロンをねたみました。

1. むさぼりの危険性: 心の中の嫉妬を避ける方法

2. 従順の祝福: 神の計画に満足感を見出す

1. 出エジプト記 32:1-10 - 民はモーセと神との親密な関係をねたみました。

2. ヤコブ 4:1-3 - 私たちは他人を妬むのではなく、満足を得るために神に近づくべきです。

詩篇 106:17 地は開いてダタンを飲み込み、アビラムの一団を覆いました。

地球が開いて、ダサンとアビラムと彼らの仲間を飲み込みました。

1.神の力：神は、地球を開き、反抗的なダサンとアビラムを飲み込むことによって、ご自身の力を実証しました。

2. 神に従いなさい: ダタンとアビラムが学んだように、神に従わなかった場合の結果は悲惨です。

1. 詩篇 105:16 - 彼はこの地に飢餓を呼び起こしました。彼はパンの杖をすべて割った。

2. イザヤ書 55:6 - 主が見つかるまでに主を求めなさい。彼が近くにいる間に彼を呼んでください。

詩篇 106:18 そして、彼らと一緒に火が燃え上がった。炎は悪人を焼き尽くしました。

詩編作者は、どのようにして悪者の真っ只中に火が焚かれ、その炎が彼らを焼き尽くしたのかについての物語を語っています。

1. 神の裁きは正しくて正しい

2. 邪悪な行為の結果

1. ローマ人への手紙 12:19 - 「愛する人たちよ、決して自分で復讐してはなりません。神の怒りに任せなさい。『復讐はわたしにある、わたしが報復する、と主は言われる』と書いてあるからです。」

2. エゼキエル 33:11 - 「彼らに言いなさい、『わたしは生きている、と主なる神は言われる、わたしは悪人の死を喜ばない、むしろ悪人がその道から離れて生きることを。立ち返れ、あなたの道から立ち返れ』邪悪なやり方よ、イスラエルの家よ、なぜあなたは死ぬのですか？」

詩篇 106:19 彼らはホレブで子牛を作り、その溶けた像を拝んだ。

イスラエルの人々はホレブで子牛を作り、その溶けた像を崇拝しました。

1. 偶像崇拝の危険性 - 詩篇 106:19

2. 信仰の強さ - 詩篇 106:19

1. 申命記 9:7-8 - このことを覚えておいて、あなたが荒野であなたの神、主の怒りを引き起こしたことを決して忘れないでください。あなたがエジプトの地を出た日からここに到着するまで、あなたは主に反逆してきました。

2. 出エジプト記 32:1-4 - 人々は、モーセが山から下りてくるのに時間がかかるのを見て、アロンの周りに集まり、「さあ、私たちより先に行く神々を作ってください」と言った。私たちをエジプトから引き上げたこの仲間のモーセについては、彼に何が起こったのかわかりません。アロンは彼らに答えました、「あなたの妻、息子、娘が着けている金の耳飾りを外して、私のところに持ってきてください。」そこで民は皆耳飾りを外してアロンのところに持って行きました。

詩篇 106:20 こうして彼らは、その栄光を草を食べる牛の姿に変えた。

イスラエルの民は神に忠実であり続けることができず、自分たちの栄光を草を食べる牛の形をした偶像に置き換えました。

1. 神は常にご自分の民の忠実さを望んでいます。私たちは神を偶像に置き換えないように注意しなければなりません。

2. 私たちは神に献身し続けなければならず、何かのために神を見捨てるという誘惑に負けてはなりません。

1. 出エジプト記 20:3-6 - あなたにはわたしのほかに神があってはならない。

2. ヨハネ第一 5:21 - 幼い子供たちよ、偶像から身を守ってください。」

詩篇 106:21 彼らは、エジプトで偉業を成し遂げた救い主である神を忘れた。

この箇所は、エジプトにおける神の偉大な働きにもかかわらず、神の民がいかに救い主を忘れていたかを強調しています。

1. 主を忘れる危険性：困難な時に神の忠実さを思い出す

2. 主を忘れない：神の変わらぬ愛と憐れみを讃える

1. 出エジプト記 15:13 - 「あなたは、ご自分が救い出した民を、その変わらぬ愛によって導き、ご自分の力によって彼らを聖なる住まいに導かれました。」

2. 申命記 8:18 - あなたはあなたの神、主を思い出しなければなりません。富を得る力をあなたに与えてくださるのは主だからです。それは、主があなたの先祖たちに誓った契約を今日のように確認するためです。

詩篇 106:22 ハムの地では不思議な業があり、紅海のほとりでは恐ろしい出来事があった。

神はハムの地で奇跡的で畏怖の念を起こさせる力の業を行い、紅海の近くに住む人々に恐ろしい裁きを下しました。

1.神の力は止められない

2. 不服従の結果

1. 出エジプト記 14:21-22 神はイスラエル人のために紅海を分けた

2. 詩篇 105:27-30 神はご自分の民の間で素晴らしい業を行われました。

詩篇 106:23 そこで、彼は、もし自分が選んだモーセが、彼らを滅ぼさないように怒りをそらそうと、裂け目で彼の前に立っていれば、彼らを滅ぼしてやると言いました。

神はイスラエル人を滅ぼすことを計画していましたが、モーセが仲裁し、神の怒りをそらすことができました。

1. とりなしの力: モーセがイスラエル人のためにどのように介入したか

2. 神の憐れみ: 正義の仲介者はどのようにして神の怒りを遠ざけることができるか

1. 出エジプト記 32:11-14

2. 民数記 14:13-20

詩篇 106:24 そうです、彼らは心地よい土地を軽蔑し、彼の言葉を信じませんでした。

イスラエルの民は神を信頼せず、代わりに約束の地を拒否することを選びました。

1. 主と主の約束を信頼する

2. 神の言葉を拒否することの危険性

1. エレミヤ 17:5-8

2. ヘブライ人への手紙 11:6-7

詩篇 106:25 しかし彼らは天幕の中でつぶやき、主の声に耳を傾けなかった。

民はつぶやき、主の御声に耳を傾けませんでした。

1. 神の言葉に耳を傾けることの大切さ。

2. 神につぶやき、従わなかった場合の結果。

1. ヤコブ 1:19-20 - 愛する兄弟たち、このことを知ってください。すべての人は、聞くのが早く、話すのが遅く、怒るのが遅いようにしなさい。人間の怒りは神の義を生み出さないからです。

2. 詩篇 95:7-8 - 神は私たちの神であり、私たちは神の牧場の民であり、神の手の羊だからです。今日、もし彼の声を聞いたら、心をかたくなにしないでください。

詩篇 106:26 そこで、イエスは彼らに対して手を上げ、荒野で彼らを打ち倒そうとされた。

神はイスラエル人の不従順を罰しました。

1. 神の恵みと憐れみを心に留め、神の戒めに従うよう努めてください。

2. 誰もが自分の行動に責任があり、それに応じて判断されます。

1. 申命記 28:15-68 - 神は、神への忠実さに応じてイスラエル人に降りかかる祝福と呪いについて概説しています。

2. ヘブライ 12:5-13 - 神は自分の利益のために子供たちを懲らしめ、彼らが神の聖さを分かち合うことができるようにします。

詩篇 106:27 彼らの子孫を諸国民の間にも打ち倒し、彼らを全土に散らすためである。

神はご自分の民の子孫を国々や土地に散らされました。

1. 神の民は出て行かなければなりません: 詩篇 106:27 からの教訓

2. 散り散りの力: 神の意志を理解する

1. マタイ 28:19-20 「それゆえ、行ってすべての国民を弟子とし、父と子と聖霊の名によって彼らにバプテスマを授け、わたしがあなたがたに命じたすべてのことを守るように教えなさい。」

2. 使徒 1:8 「しかし、聖霊があなたがたの上に降るとき、あなたがたは力を受け、エルサレム、ユダヤとサマリアの全土、そして地の果てに至るまでわたしの証人となるでしょう。」

詩篇 106:28 彼らもバアルペオルのもとに加わって、死者のいけにえを食べた。

イスラエル人はバアルペオルに加わり、異教の死者の犠牲を食べました。

1.「偶像崇拝の危険性」

2.「新たな決意の力」

1. ローマ 12:2 - この世に順応するのではなく、心を一新して自分を変えてください。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようにするためです。

2. 1 コリント 10:14 - したがって、親愛なる友人たちよ、偶像崇拝から逃げてください。

詩篇 106:29 こうして彼らは自分たちの発明品でイエスを怒らせたので、疫病が彼らを襲った。

イスラエルの民は人間が作った発明で神を挑発し、その結果として疫病に見舞われました。

1. 神は神の命令に対する不従順や反逆を容認されません。

2. 私たちは何事においても謙虚で神に従順でなければなりません。

1. ローマ人への手紙 6:16: 「あなたが知らないのか、誰かに従順な奴隷として自分を差し出すなら、死に至る罪の奴隷か、義に至る従順の奴隷になるのです。 ？」

2. 申命記 6:16-17: 「あなたは、マサであなたを試みたように、あなたの神、主を試してはなりません。あなたは、あなたの神、主の戒めと、主が定められた証しと掟を熱心に守らなければなりません」があなたに命じました。」

詩篇 106:30 それからピネハスが立ち上がって裁きを執行したので、疫病は収まった。

ピネハスは立ち上がって正義を実行し、疫病を終わらせました。

1. 正義を執行することの重要性。

2. 神がご自身の意志を実現するためにどのように個人を用いられるか。

1. ヤコブ 1:20 - 人間の怒りは神の義を達成するものではないからです。

2. ローマ人への手紙 12:19 - 愛する人たちよ、決して自分で復讐してはいけません。神の怒りに任せてください。「復讐はわたしのすること、わたしが報復する、と主は言われる。」と書いてあるからです。

詩篇 106:31 そして、それは彼にとって、世々に至るまで永遠に義とみなされたのです。

神はアブラハムとその子孫に永遠の義を与えました。

1. 神の忠実さと憐れみは永遠に続く

2. アブラハムとその子孫は神から大きな祝福を与えられました

1. ローマ人への手紙 4:3-6 - アブラハムは信仰によって義と認められた

2. 詩篇 103:17 - 主の憐れみは永遠から永遠に続く

詩篇 106:32 彼らは争いの海でも彼を怒らせたので、それは自分たちのためにモーセの心を悪くした。

イスラエル人は争いの渦中で神を怒らせ、神はモーセに不快感を抱きました。

1. 神の忍耐は決して当然のことと考えるべきではありません。

2. 主に対して無礼を示すと、結果が生じます。

1. 箴言 14:29 - 怒るのが遅い人は理解力があり、短気な人は愚かさを称賛します。

2. ヘブライ 10:26-27 - なぜなら、もし私たちが真理の知識を得た後も故意に罪を犯し続けるなら、そこにはもはや罪の犠牲ではなく、裁きに対する恐ろしい期待と、敵対者を焼き尽くす炎の怒りが残るからです。 。

詩篇 106:33 それは、彼らが彼の霊を刺激したため、彼は不用意に口で話したからだ。

神は私たちの間違いを常に許してくれますが、私たちは許しを求め、神の霊を刺激しないようにしなければなりません。

1. 許しの力：過ちにもかかわらず救いを求める

2. 謙虚さの重要性: 神の霊を刺激しないようにする

1. イザヤ書 43:25、「わたしですら、わたし自身のためにあなたの罪を消し去る者であり、あなたの罪を思い出すことはありません。」

2. ヤコブ 5:16、「互いに自分の過ちを告白し、癒されるように互いに祈りなさい。義人の熱心な祈りは効果的です。」

詩篇 106:34 彼らは諸国民を滅ぼさなかった、主が彼らにこう命じられたのは。

神は私たちに、たとえ同胞でない人であっても、他の人に憐れみを示すよう命じられています。

1: 相手が誰であろうと、すべての人に慈悲と愛を示します。

2: たとえそれが難しい場合でも、神の命令に従いなさい。

1: ルカ 6:27-36 - 敵を愛し、あなたを憎む者たちに善を行いなさい。

2: ヨハネ 13:34 - わたしがあなたがたを愛したように、互いに愛し合いなさい。

詩篇 106:35 しかし、彼らは異教徒の中に混じり、彼らの働きを学びました。

詩編作者は、イスラエル人がどのようにして神から引き離され、世界の諸国民に混ざって、彼らの習慣ややり方を学んできたかを詳しく語ります。

1.「同化の危険性」

2.「誘惑の誘惑」

1. 詩篇 106:35

2. エレミヤ 2:11-13 「まだ神ではない国が、自分たちの神々を変えたのだろうか。しかし、わたしの民は、利益をもたらさないためにその栄光を変えてしまった。天よ、これに驚き、ひどく恐れなさい。」 「あなたがたはとても荒れ果てなさい、と主は言われる。わたしの民は二つの悪を犯した。彼らはわたしから生ける水の泉を捨て、水をためることのできない壊れた水溜めを切り開いた。」

詩篇 106:36 彼らは自分たちの偶像に仕えたが、それは彼らにとってわなであった。

イスラエルの人々は偽りの偶像に仕えましたが、それはやがて彼らにとって罠となりました。

1. 偶像崇拝と偽りの神の落とし穴: 空虚な約束を決して追いかけてはいけない理由。

2. 放浪の危険性: 義の道を歩み続ける方法。

1. 申命記 29:19、そして、この呪いの言葉を聞くと、彼は心の中で自分を祝福し、こう言います、「たとえ私が心の想像の中を歩いていても、酔いが増すだろう」喉が渇く。

2. イザヤ書 44:9、彫刻像を造る者はみな虚しい。そして彼らのおいしいものは利益をもたらさないでしょう。そして彼らは彼ら自身の証人です。彼らは見ていませんし、知りません。彼らが恥じることになるように。

詩篇 106:37 そうです、彼らは自分たちの息子や娘たちを悪魔に犠牲として捧げました。

彼らは息子や娘を偽りの神に犠牲として神に対して罪を犯しました。

1. 偽りの神の危険 - 主を信頼し、偶像崇拝を避けることの重要性

2. 神の忠実さを思い出す - 私たちの罪にもかかわらず、主は忠実で慈悲深くあり続けます

1. 申命記 6:14 - 15 「あなたは他の神々、あなたの周りにいる民族の神々を追ってはなりません」

2. イザヤ書 44:6-8 「イスラエルの王でありその救い主、万軍の主である主はこう言われる。『わたしが最初であり、わたしが最後である。わたしのほかに神はいない。』」

詩篇 106:38 そして、罪のない血を流しました。それは、カナンの偶像に犠牲として捧げた息子や娘の血でさえも、その地は血で汚れました。

詩編作者は、カナンの偶像に子供たちを犠牲にし、その血で土地を汚したイスラエル人の罪を嘆いています。

1. 偶像崇拝の危険性と神から離れることの結果

2. 罪のない血を流す罪と不従順の結果。

1. 申命記 12:31 - 「あなたの神、主に対してそのようなことをしてはならない。主が憎むあらゆる忌まわしいことを彼らは彼らの神々に対して行ったのである。彼らは自分たちの息子や娘たちさえも火で焼いたのである」彼らの神に。」

2. エゼキエル 20:25-26 - 「そこで、わたしは彼らによくない掟や、彼らが生きてはならないという裁きも与えた。そして、彼らが自らの賜物を汚し、すべてのものを火の中を通過させた。」それは、わたしが彼らを荒廃させ、最後までわたしが主であることを彼らに知らせるためである。」

詩篇 106:39 このようにして、彼らは自分たちの行いによって汚され、自分たちの発明によって売春婦となった。

人々は自分自身の行いや行為によって汚され、誤った方向に導かれます。

1. 罪の結果: 私たちの行動がどのような結果をもたらすのか

2. 神に忠実であり続ける: 神の律法に従うことの重要性

1. 箴言 14:12: 人にとっては正しいと思われる道がありますが、その終わりは死への道です。

2. テトス 2:11-12: 神の恵みが現れて、すべての人々に救いをもたらし、現代において不敬虔と世俗の情念を捨て、自制心をもって正しく敬虔に生きるよう私たちを訓練してくださったからです。

詩篇 106:40 それゆえ、主の怒りはご自分の民に対して燃え上がり、ご自身の相続財産を忌み嫌われた。

主はご自分の民に対して怒りを感じ、ご自身の相続財産が忌まわしいものであることに気づきました。

1. 悔い改めない心: 罪がどのようにして私たちを神から遠ざけるのか

2. 主の憐れみと怒り: 詩篇 106 篇の考察

1. 詩篇 106:40

2. ローマ人への手紙 1:18-32、エペソ人への手紙 4:17-19

詩篇 106:41 そして彼はそれらを異教徒の手に渡した。そして彼らを憎む者たちが彼らを支配した。

神の民は彼らを抑圧する敵の手に渡されました。

1. 神の愛は神の民の苦しみを超えます。

2. 信念と勇気をもって抑圧に立ち向かう。

1. 詩篇 34:17-19 - 義人は叫びます、そして主は彼らを聞きます。彼は彼らをあらゆる苦難から救い出します。主は心の傷ついた人に寄り添い、霊的に打ちひしがれた人を救ってくださいます。

2. ローマ 5:3-5 - それだけではなく、私たちは苦しみを誇りに思っています。苦しみが忍耐を生み出すことを私たちは知っているからです。忍耐力、性格。そして性格、希望。そして、神の愛は私たちに与えられた聖霊を通して私たちの心に注がれているので、希望は私たちを恥じることはありません。

詩篇 106:42 彼らの敵も彼らを抑圧し、彼らは彼らの手の下に服従させられた。

イスラエル人は敵に抑圧され、その支配下での生活を余儀なくされました。

1. 神は困難な時にあなたとともにいて、あなたが克服できるよう助けてくださいます。

2. 苦しみの中における神の忠実さを忘れないでください。

1. イザヤ書 41:10 - 「だから、恐れるな。わたしはあなたとともにいるから。狼狽することはない。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助けよう。わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. ローマ人への手紙 8:37-39 - 「いいえ、私たちを愛してくださった方によって、これらすべてのことにおいて、私たちは勝利者以上の存在です。なぜなら、私は、死も生も、天使も悪魔も、現在も未来も、高さや深さ、またあらゆる被造物のいかなる力も、私たちの主キリスト・イエスにある神の愛から私たちを引き離すことはできません。」

詩篇 106:43 彼は何度も彼らを救い出しました。しかし彼らは自分たちの助言で彼を挑発したため、その不法行為の罪で起訴された。

神は繰り返し私たちに憐れみを示してくださいましたが、私たちはしばしば神の警告を無視し、その結果に苦しむことになります。

1: 私たちは神の憐れみに感謝し、神に従順になるように努めるべきです。

2: 罪を犯したときは、謙虚さと悔い改めの重要性を覚えておく必要があります。

1: ヤコブ 4:6-10 神は高ぶる者に敵対しますが、謙遜な者には好意を示します。

2: 詩篇 130:3-4 もし私たちが自分の罪を告白するなら、神は真実であり、私たちを赦してくださいます。

詩篇 106:44 それにもかかわらず、彼は彼らの叫びを聞いたとき、彼らの苦しみを考慮した。

神は苦しみの中での民の叫びを決して無視されません。

1. 苦しみにある民に対する神の憐れみ

2. 主は私たちの叫びを聞いてくださる

1. 詩篇 34:17-19 「義人が助けを求めて叫ぶとき、主は聞き入れて、彼らをあらゆる苦難から救い出してくださる。主は心の打ち砕かれた者の近くにいて、心の打ちひしがれた者を救う。義人の苦しみは多い。しかし主は彼を彼ら全員の中から救い出してくださるのです。」

2. イザヤ書 41:10 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

詩篇 106:45 そしてイエスは彼らのために交わした契約を思い出し、その多くの憐れみに従って悔い改めた。

神はご自分の民との契約を思い出し、彼らに憐れみを示しました。

1. 神の契約 - 神の約束を思い出す

2. 神の憐れみ - 変わらぬ愛

1. 哀歌 3:22-23 - 主の変わらぬ愛は決して絶えることがありません。彼の慈悲は決して終わることがありません。それらは毎朝新しくなります。あなたの忠実さは素晴らしいです。

2. イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

詩篇 106:46 神はまた、彼らを捕虜として運んだすべての人々を憐れむように彼らに造られました。

神は、捕虜として連れ去られることを許した人々に憐れみを示しました。

1. 苦しみの中における神の憐れみと憐れみ

2. 逆境における神の愛の力

1. ローマ人への手紙 8:28 - 「そして、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちには、すべてが益となるよう共に働くということを私たちは知っています。」

2. マタイ 5:43-44 「『隣人を愛し、敵を憎め』と言われているのを聞いたことがあるでしょう。しかし、私はあなたたちに言います、敵を愛し、あなたを迫害する人々のために祈りなさい。」

詩篇 106:47 私たちの神、主よ、私たちを救い、異邦人の中から私たちを集めて、あなたの聖なる御名に感謝し、あなたの賛美に勝利してください。

詩編作者は、イスラエルの民を異邦人から救い集め、感謝して神の聖名を賛美できるように神に求めています。

1. 感謝と賛美の力

2. 神の民に対する神の愛と保護

1. エペソ人への手紙 5:20 私たちの主イエス・キリストの御名によって、すべてのことについて常に神と父に感謝しなさい。

2. 詩篇 107:2 主が敵の手から救い出してくださった主の救い主にそう言わせてください。

詩篇 106:48 イスラエルの神、主がとこしえからとこしえまでほめたたえられますように。民はみな、アーメンと言いましょう。あなたがたは主を讃美します。

イスラエルの神は賛美されており、永遠に称賛されるべきです。

1. 永遠の神: 神の永遠の忠実さを認識する

2. 主を賛美する: 神の祝福に対する感謝の気持ちを表す

1. 詩篇 135:13 - 「主よ、あなたの御名はとこしえに続きます。主よ、あなたの名声は世々に続きます。」

2. 詩篇 103:17 - 「しかし、とこしえからとこしえまで、主の愛は主を畏れる者たちとともにあり、主の義はその子らの子らとともにある。」

詩篇 107 篇は、神の揺るぎない愛と救いを祝う詩篇です。この本には、人々が苦難に直面し、神に叫び、神の救いと回復を経験したさまざまなシナリオが語られています。詩篇は、神の変わらぬ愛に感謝することの大切さを強調しています。

第 1 段落: 詩編作者は、主に救われた者たちに、主の変わらぬ愛に感謝するよう求めています。彼らは、主の救出を経験した人々に、それを喜びをもって宣言するよう勧めています(詩篇107:1-3)。

第 2 段落: 詩編作者は、人々が苦境に陥った 4 つの異なるシナリオを示しています。それは、砂漠をさまよう、投獄される、反逆によって苦しむ、そして海の嵐に直面するというものです。それぞれの状況において、彼らは神に叫びました（詩篇 107:4-28）。

第 3 段落: 詩編作者は、神がどのようにして彼らの叫びを聞き、彼らを苦難から救い出されたかを説明します。彼らは、自然に対する神の力、渇きと飢えを満たす神の能力、そして病気の人々の回復を強調しています（詩篇 107:29-43）。

要約すれば、

詩篇百七篇のプレゼント

神の解放を祝う祭典、

そして感謝するよう勧められ、

神の愛の認識を強調しながら、感謝を呼びかけることによって達成される招きを強調します。

神の介入を肯定しながら、悲惨な状況を語ることによって達成される物語的描写を強調し、

そして、神の力の認識を表明しながら、答えられた祈りを認識することによって達成される反省を強調します。

感謝の呼びかけを肯定しながら、救出の行為を認めることに関して示されたお祝いについて言及。

詩篇 107:1 おお、主に感謝せよ。主は善良な方である。その憐れみはとこしえに続くからである。

私たちは永遠に続く神の慈しみと憐れみに感謝すべきです。

1. 神の永遠の憐れみに感謝しましょう。

2. 主の慈しみを認めます。

1. テサロニケ人への第一の手紙 5:18、「どんな状況においても感謝しなさい。これがあなたに対するキリスト・イエスにおける神の御心だからです。」

2. 詩篇 136:1-3、「主に感謝せよ。主は善良であるから。その変わらぬ愛は永遠に続くからである。神々の神に感謝せよ。その変わらぬ愛は永遠に続くからだ。主の主に感謝せよ。」 、彼の揺るぎない愛は永遠に続くからです。」

詩篇 107:2 主が敵の手から救い出してくださった主の救い主にそう言わせてください。

主に救われた者は、敵から救われたことに感謝します。

1. 神は困難な時でも常に忠実です

2. 感謝祭の力

1. 詩篇 107:1-2 「ああ、主に感謝せよ。主は善良であり、その変わらぬ愛は永遠に続くからだ。主に救い出された者、主が苦難から救い出された者にそう言わせなさい。」

2. ローマ人への手紙 8:28 「そして、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くということを私たちは知っています。」

詩篇 107:3 そして彼らを東と西と北と南の地から集めた。

神の憐れみは、出身地に関係なく、私たち全員に及びます。

1. 神の愛はどこにでも届く

2. 無条件の慈悲と恵み

1. イザヤ書 43:6-7 - 「わたしの息子たちを遠くから、わたしの娘たちを、わたしの名で呼ばれるすべての人、わたしの栄光のために創造し、わたしが形作り造った者たちを、地の果てから連れて来なさい。

2. マタイ 28:19-20 - それゆえ、行ってすべての国民を弟子とし、父と子と聖霊の名において彼らにバプテスマを授け、わたしがあなたに命じたことすべてに従うように教えなさい。そして確かに私は、時代の終わりまで、いつもあなたと一緒にいます。

詩篇 107:4 彼らは孤独に荒野をさまよった。彼らは住むべき都市を見つけられなかった。

人々は荒野をさまよったが、定住する場所を見つけることができなかった。

1. 神は私たちの最も暗い瞬間にも備えてくださいます。

2. たとえ希望が失われたように見えるときでも、神は備えてくださいます。

1. ヘブライ 13:5 - お金への執着から自分の人生を守り、自分が持っているもので満足してください。神はこう言われたからです。私は決してあなたを見捨てません。

2. イザヤ書 41:10 - ですから、恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

詩篇 107:5 飢え、渇き、彼らの魂は彼らの中で気を失った。

苦悩に陥っている人々は、自分の魂が弱り、疲れ果てていることに気づきます。

1. 証の力 - 人生の試練がどのように私たちの信仰を強めるか。

2. 弱さの強さ - 神は私たちの傷つきの中にどのようにご自身を現されるのか。

1. 詩篇 107:5 - 「飢え、渇き、彼らの魂は彼らの中で気を失った。」

2. イザヤ書 40:29-31 - 「主は気弱な者に力を与え、力のない者に力を増し加えられます。若者でさえ気を失い、疲れ果て、若者は疲れ果てます。しかし、主を待ち望む者は、彼らは力を新たにし、鷲のように翼を広げて立ち上がる、走っても疲れない、歩いても気絶しない。」

詩篇 107:6 そこで彼らは苦しみの中で主に叫び、主は彼らを苦しみから救い出してくださった。

この聖句は、私たちが苦境に陥ったとき、主を呼び求めることができ、主は私たちを救い出してくださると教えています。

1. 神は救う準備ができています: 困難な時代に救いを見つける

2. 助けを求める叫び: 困難時の祈りの力

1. エレミヤ 33:3 - 私を呼んでください。そうすれば、私はあなたに答え、あなたが知らない偉大な隠されたことをあなたに話します。

2. ヤコブ 5:13 - あなたたちの中に苦しんでいる人はいますか。彼に祈ってもらいましょう。陽気な人はいますか？彼に賛美を歌わせてください。

詩篇 107:7 そしてイエスは彼らを正しい道に導き、彼らが住む町に行けるようにした。

神はご自分の民を導き、安全で快適な場所に導きます。

1.「主は私たちの羊飼い」

2.「神の変わらぬ導き」

1. 詩篇 23:1-4

2. イザヤ書 41:10-13

詩篇 107:8 ああ、人々が主の慈しみと、人の子らに対するその素晴らしい御業を讃えますように。

人々は神の善良さと神が行った素晴らしい業を讃美すべきです。

1. 主の憐れみを讃美します

2. 神の驚異を明らかにする

1. 詩篇 107:8 - ああ、人々が主の慈しみと、人の子らに対するその素晴らしい御業を讃美できるように！

2. ヤコブ 1:17 - すべての良い賜物とすべての完全な賜物は上から来て、光の父から降りてきます。父には変化がなく、変わる影もありません。

詩篇 107:9 神は切望する魂を満たし、飢えた魂を善で満たしてくださるからです。

主は切望する者を満足させ、飢えている者を善で満たしてくださいます。

1. 満足：神が私たちの願いを満たしてくださると信頼する

2. 善意で満たされる: 神に空腹を満たしてもらう

1. ピリピ人への手紙 4:19 そして、私の神は、キリスト・イエスにおけるご自身の栄光の富に応じて、あなたの必要をすべて満たしてくださいます。

2. 詩篇 145:16 あなたは手を広げ、あらゆる生き物の欲望を満たしてくださいます。

詩篇 107:10 暗闇と死の影の中に座り、苦しみと鉄に縛られているような者たち。

苦しみを受け、暗闇と死の影に囚われている人々は、神の救いの中で真の自由を見つけるでしょう。

1: 闇と死からの解放

2: 神の苦しみからの救い

1: イザヤ書 61:1 - 主なる神の御霊が私の上にあります。なぜなら、主は貧しい人々に良い知らせをもたらすために私に油を注がれたからです。彼は心の傷ついた人々を縛り、捕虜に自由を宣言し、縛られた人々に刑務所の開放を宣言するために私を遣わしたのです。

2: ヘブライ 2:14-15 - したがって、子供たちは血と肉を分かち合っているので、彼自身も同様に同じことにあずかったのは、死の力を持つ者、つまり悪魔を死によって滅ぼすためです。死の恐怖によって生涯奴隷状態にあったすべての人々を救い出します。

詩篇 107:11 それは、彼らが神の言葉に反抗し、いと高き方の勧告を軽蔑したからです。

神の言葉に反抗し、神の勧告を無視した場合の結果。

1: 神の言葉は真実であり、従うべきです

2: 神の勧告を無視することの危険性

1: 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解力に頼らないでください。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2: イザヤ 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

詩篇 107:12 それゆえ、主は彼らの心を陣痛で打ち負かされた。彼らは倒れてしまい、助ける者は誰もいなかった。

神は高慢で恩知らずの人々を謙虚にされますが、彼らは助けを必要としているのに助けをくれる人がいないことに気づきます。

1. 高慢で恩知らずな者に対する神のへりくだり。

2. 謙虚さと感謝の必要性。

1. 箴言 16:18 – 高慢は滅びの前にあり、高慢な精神は堕落の前にあります。

2. ルカ 18:9-14 - パリサイ人と徴税人のたとえ。

詩篇 107:13 そこで彼らは苦難の中で主に叫び、主は彼らを苦難から救ってくださった。

主は苦しみの中で主を呼び求める人々の祈りを聞き、それに応えてくださいます。

1. 主の救い: 困難な時代に慰めを見出す

2. 主を信頼する: 必要なときに神に頼る

1. イザヤ書 41:10 - 「だから、恐れるな。わたしはあなたとともにいるから。狼狽することはない。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助けよう。わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 詩篇 46:1-2 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に常に存在する助けです。それゆえに、たとえ地が崩れ、山が海の中心に落ちても、私たちは恐れることはありません。」

詩篇 107:14 神は彼らを暗闇と死の影から導き出し、彼らの隊列を打ち砕かれた。

詩篇 107 篇のこの節は、神の暗闇と死からの救いについて語っています。

1: 神は私たちの解放と自由の源です。

2: 神の助けがあれば、私たちは暗闇と死から抜け出すことができます。

1: イザヤ書 43:1-2 しかし今、主はこう言われます、ヤコブよ、あなたを創造した方、イスラエルよ、あなたを形作った方、恐れるな、わたしはあなたを贖ったからである。私はあなたの名前を呼んだ、あなたは私のものです。

2: ローマ 6:23 なぜなら、罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は、私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

詩篇 107:15 ああ、人々が主の慈しみと、人の子らに対するその素晴らしい御業を讃えますように。

人は主の善良さと素晴らしい働きに対して主に感謝すべきです。

1. 神の慈しみと不思議

2. 主に感謝を捧げる

1. イザヤ書 43:7 - わたしの名で呼ばれるすべての人、わたしが栄光のために創造し、形作り、造った者たち。

2. 詩篇 136:1-3 - 主に感謝しましょう。主は善良であり、その変わらぬ愛は永遠に続くからです。神の中の神に感謝しましょう、その変わらぬ愛は永遠に続くからです。主の主に感謝しましょう。主の変わらぬ愛は永遠に続くからです。

詩篇 107:16 神は青銅の門を打ち破り、鉄の棒を粉々に切ったからだ。

神にはどんな障害も打ち破る力があります。

1. 神は私たちの人生を支配しており、どんな障壁も打ち破ることができます。

2. 困難に関係なく、乗り越えられる神の力を信頼してください。

1. イザヤ書 45:2 わたしはあなたの前に行き、高貴な場所を平らにし、青銅の扉を粉々に打ち破り、鉄の棒を切り裂く

2. マタイ 19:26 しかし、イエスは彼らを見て言われた、「人間にはそれは不可能です。しかし、神にとってはすべてのことが可能です。

詩篇 107:17 愚か者はその罪と咎のゆえに苦しむ。

愚かで罪深い行為の結果は苦しみです。

1: 私たちは愚かさと罪から離れ、代わりに神の許しと憐れみを求めなければなりません。

2: 私たちの行動の結果は、良いことも悪いことも含めて、私たちの人生に永続的な影響を与える可能性があることを覚えておく必要があります。

1: ヤコブ 1:13-15 - 誘惑されたとき、誰も「神が私を誘惑している」などと言ってはならない。なぜなら、神は悪に誘惑されることはなく、また人を誘惑することもありません。しかし、人はそれぞれ、自分の邪悪な欲望に引きずられ、誘惑されるときに誘惑されます。そして、欲望は妊娠した後、罪を生み出します。そして罪が大きくなると死を生み出します。

2: 箴言 14:12 - 一見正しいように見えても、結局は死に至る道があります。

詩篇 107:18 彼らの魂はあらゆる種類の肉を憎む。そして彼らは死の門に近づいています。

魂は栄養を拒否し、死に至る可能性があります。

1: 神は、必要なときや飢餓のときでも、私たちの魂を養ってくださいます。

2: 神が私たちの究極の支えであり供給者であることを決して忘れてはなりません。

1: イザヤ書 55:1-2 ああ、渇いている人はみな水に来なさい。お金のない人は水に来なさい。来て、買って食べなさい。そうだ、さあ、お金も値段もなしにワインと牛乳を買ってください。なぜあなたがたはパンでもないものに金を使うのか。そして満足しないもののためにあなたの労働はありますか？

2: 詩篇 34:8 おお、主が善い方であることを味わいなさい。主を信頼する人は幸いである。

詩篇 107:19 そのとき、彼らは苦しみの中で主に叫び、主は彼らを苦しみから救ってくださる。

神はご自分の民の叫びに耳を傾け、彼らを苦難から救い出してくださいます。

1: 神は私たちの最も暗い瞬間に常に私たちとともにいて、私たちの苦しみから救ってくださる準備ができています。

2: 私たちの困難は、神が克服できないほど大きすぎることはありません。

1: イザヤ書 41:10 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2: マタイ 11:28 - 「すべて苦労している人、重荷を負っている人は、わたしのもとに来なさい。わたしはあなたたちを休ませてあげます。」

詩篇 107:20 神は言葉を送って彼らを癒し、彼らを滅びから救い出されました。

神は言葉を送り、困っている人々を癒し、滅びから救いました。

1. 神は癒しと解放の究極の源である

2. 主の言葉の力は強力で、すべての人に癒しをもたらすことができます。

1. 詩篇 107:20 - 神は言葉を送り、彼らを癒し、彼らを滅びから救い出しました。

2. イザヤ書 55:11 - わたしの口から出るわたしの言葉も同様である。それはわたしにむなしく返されることはなく、わたしの望むことをなし遂げ、わたしが送った事柄において栄えるであろう。

詩篇 107:21 ああ、人々が主の慈しみと、人の子らに対するその素晴らしい御業を讃えますように。

人々は主の善良さと人類に対する主の素晴らしい働きを称賛すべきです。

1. 主は善良な方です: 主の善良さを祝う方法

2. 主を賛美しなさい: 人類に対する主の働きをどのように評価するか

1. 詩篇 103:1-5

2. エペソ人への手紙 2:4-8

詩篇 107:22 そして彼らに感謝のいけにえをささげ、喜びをもって神の御業を宣べ伝えましょう。

神の民は感謝の犠牲をささげ、喜びをもって神を賛美すべきです。

1. 主にあって喜ぶ：神に感謝する

2. 感謝: 神の慈しみを祝うこと

1. テサロニケ人への第一の手紙 5:18 - 「どんな状況においても感謝しなさい。これがあなたに対するキリスト・イエスにおける神の御心だからです。」

2. ピリピ人への手紙 4:6 - 「何事についても心配してはなりません。すべてにおいて、感謝の祈りと願いによって、あなたの願いを神に知らせてください。」

詩篇 107:23 船で海に下り、大海原で商売をする者たち。

船で海を旅したり深海を旅する人は祝福されます。

1: 人生においてリスクを取る人は祝福されるでしょう。

2: 神は勇敢で勇敢な者に報酬を与えます。

1: ヤコブ 1:2-4 - 兄弟姉妹の皆さん、さまざまな種類の試練に直面するたびに、それを純粋な喜びと考えてください。信仰の試みが忍耐を生み出すことをあなたは知っているからです。あなたが何一つ欠けることなく成熟し、完全になるために、忍耐がその働きを終えてください。

2: 箴言 21:5 - 急ぎは貧困につながるのと同じように、勤勉な者の計画は確実に利益につながります。

詩篇 107:24 これらの人々は主の御業とその深みの不思議を見ている。

この箇所は、深淵で見られる神の働きの驚異について語っています。

1. 神の創造の驚異を発見する

2. 主の奇跡を体験する

1. 詩篇 8:3-4 - あなたの天、あなたの指の働き、あなたが定められた月や星々のことを考えるとき、あなたがそれらに留意している人間、あなたが気にかけている人間とは何でしょうか。彼ら？

2. イザヤ書 40:26 - 目を上げて天を見てください。これらすべてを創造したのは誰ですか?星空の軍団を一人ずつ連れ出し、それぞれの名前を呼ぶ者。彼の偉大な力と強大な力のために、それらは一人も欠けていません。

詩篇 107:25 神は命じて、嵐の風を起こし、その波を巻き起こすからである。

神は風と海を支配する力を持っています。

1. 神は私たちの人生の嵐を静めることができます。

2. 神は自然と私たちの生活を究極的に支配しています。

1. マタイ 8:23-27

2. 詩篇 107:25-30

詩篇 107:26 彼らは天に登り、また深みに下ります。彼らの魂は悩みのために溶けています。

信者たちは大きな苦しみに耐えますが、神は彼らを苦難から救ってくださいます。

1: 私たちが何に直面しても、神は私たちを悩みから救い出してくださいます。

2: 困難なときでも、私たちは神に忠実でいなければなりません。

1: イザヤ書 43:2 「あなたが水の中を通るとき、わたしはあなたとともにいる。川の中を通るときも、水があなたを圧倒することはない。火の中を歩くとき、あなたは焼かれることはなく、炎があなたを焼き尽くすことはない。 」

2: 詩篇 34:19 「義人の苦しみは多いが、主はそのすべてから彼を救い出してくださる。」

詩篇 107:27 彼らは前後によろめき、酔っぱらいのようによろめき、途方に暮れている。

この一節は、絶望的な状態にあり、酔った男のように前後によろめき、よろよろしている人のことを語っています。

1: 神は私たちが必要なときにいつもそばにいてくださる

2: 毅然として主を信頼しなさい

1: マタイ 11:28-30 - すべて働いている人、重荷を負っている人は、わたしのもとに来なさい。そうすれば、わたしはあなたたちを休ませてあげます。

わたしのくびきを負って、わたしから学んでください。わたしは心優しく、へりくだった人間だからです。そうすれば、あなたは自分の魂に安らぎを見つけるでしょう。

2: イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のような翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。彼らは歩いて気を失うことはない。

詩篇 107:28 そのとき、彼らは苦しみの中で主に叫び、主は彼らを苦しみから救い出してくださる。

苦しんでいる人は主に叫べば、主は彼らを苦難から救い出してくださいます。

1. 主は、必要なときにいつでも私たちに答えてくださいます。

2. 神は私たちの避け所であり、困難なときの力です。

1. 詩篇 91:2 - 主について言います、彼は私の避け所であり、私の砦です。私の神です。私は彼を信頼します。

2. イザヤ書 25:4 - あなたは貧しい人々の強さであり、苦しんでいる貧しい人々の強さであり、恐ろしい者たちの突風が嵐のように襲うとき、嵐からの避難所であり、暑さからの影だったからです。壁。

詩篇 107:29 神は嵐を静め、その波は静まります。

彼はまだ人生の荒れ狂う嵐に耐えることができます。

1: 神は私たちの悩める魂に平安をもたらすことができます。

2: 私たちは神が私たちの嵐の人生に静けさをもたらしてくれると信頼できます。

1: イザヤ書 26:3 - あなたは彼を完全な平安に保ち、その人の思いはあなたに向けられています。

2: ピリピ 4:6-7 - 何も思い煩うことはありません。すべてのことにおいて感謝を持って祈りと願いによって、あなたの願いを神に知らせてください。そうすれば、あらゆる理解を超えた神の平和が、キリスト・イエスを通してあなたの心と思いを守るでしょう。

詩篇 107:30 そのとき、彼らは静かなので喜ぶ。それで彼は彼らを彼らの望む避難所に連れて行きます。

主は冷静で忍耐強い人を望ましい目的地に連れて行ってくださいます。

1. 忍耐の祝福

2. 静かな心の喜び

1. イザヤ書 30:15 - イスラエルの聖なる神、主はこう言われました。静寂と信頼があなたの力となる。

2. ヤコブ 1:19-20 - 愛する兄弟たち、このことを知ってください。すべての人は、聞くのが早く、話すのが遅く、怒るのが遅いようにしなさい。人間の怒りは神の義を生み出さないからです。

詩篇 107:31 ああ、人々が主の慈しみと、人の子らに対するその素晴らしい御業を讃えますように。

人々は主の善良さと人類に対する素晴らしい働きについて主を讃美すべきです。

1. 主の慈しみと驚異を讃美する

2. 神の忠実さと愛に感謝する

1. エペソ人への手紙 1:3-6 - 神の祝福を讃美する

2. ローマ人への手紙 5:8 - 神の無条件の愛に対する感謝の気持ちを表す

詩篇 107:32 民の会衆の中でも彼を讃え、長老たちの集まりの中でも彼を讃美せよ。

彼は人々や長老たちの前で称賛され、栄光を受けるべきです。

1. 会衆の中で主を賛美しましょう

2.長老たちの前で主を讃える

1. ヘブライ 13:15 - ですから、私たちは、この方を通して、賛美のいけにえ、すなわち、御名を認める唇の実を絶えず神にささげましょう。

2. 詩篇 34:3 - おお、私とともに主をあがめ、共に御名を讃えましょう。

詩篇 107:33 神は川を荒野に、泉を乾いた地に変えられます。

彼は豊かな自然を無に変えます。

1. 神の変容の力: 神は与えるのと同じくらい簡単に、どのようにしてそれを奪うことができるか。

2. 私たちが持っているものに感謝することを学ぶ：喪失に直面したときの感謝の気持ち。

1. ヨブ記 37:11-13 「神は雲に湿気を与え、雲を通して稲妻を散らします。神の命令で、雲は全地の上で渦を巻いて、神の命じることを何でも行います。神は人々を罰するために雲をもたらします」 、または彼の地球に水を与え、彼の愛を示すために。

2. イザヤ書 44:3 わたしは乾いた地に水を注ぎ、乾いた地に川を注ぎます。わたしはあなたの子孫にわたしの霊を注ぎ、あなたの子孫にわたしの祝福を注ぎます。

詩篇 107:34 そこに住む者たちの邪悪なゆえに、実り豊かな地は不毛になる。

その土地は住民の邪悪なせいで不毛の地となります。

1. 「私たちの人生における罪の結果」

2. 「私たちの生活における義の必要性」

1. エレミヤ 7:23-24 「しかし、わたしが彼らに命じたのはこうだ、『わたしの声に従いなさい、そうすればわたしはあなたの神となり、あなたたちはわたしの民となる、そしてわたしが命じたすべての道を歩め』 、あなたにとってうまくいきますように。それにもかかわらず、彼らは従わず、耳を傾けず、勧告や邪悪な心の命令に従って、前進ではなく後退したのです。」

2. ローマ人への手紙 6:23 - 「罪の代償は死ですが、神の賜物は私たちの主キリスト・イエスにおける永遠の命です。」

詩篇 107:35 神は荒野をたまり水に、乾いた地を泉に変えられます。

神は私たちの荒野を豊かな場所に変えることができます。

1. 神の豊かさ: 必要なときに主がどのように備えてくださるか

2. 逆境の克服: 信仰はどのように困難な状況を美しいものに変えることができるか

1. 詩篇 23:1-3 主は私の羊飼い、私は望まない

2. イザヤ書 43:18-19 昔のことを思い出してはなりませんし、昔のことを考えてはいけません。見よ、私は新しいことをしている。今それが湧き出ています、あなたはそれを認識しませんか？

詩篇 107:36 そして、飢えた人々をそこに住まわせ、彼らが住むための都市を準備されるようにする。

神は飢えた人や困っている人に家を備えてくださいます。

1: 神の備え: 私たちの必要を満たす

2: 神の慈悲: 貧しい人々への配慮

1: ピリピ人への手紙 4:19 「そして、わたしの神は、キリスト・イエスにおける栄光の富に応じて、あなたがたの必要をすべて満たしてくださいます。」

2: イザヤ書 58:10-11 「もしあなたが飢えている人のために自分の身を費やし、虐げられている人々の必要を満たすなら、あなたの光は暗闇の中に輝き、あなたの夜は真昼のようになるでしょう。主はいつもあなたを導いてくださいます。」 ; 彼は太陽の灼熱の地であなたの必要を満たし、あなたの体を強化します。」

詩篇 107:37 そして、畑に種をまき、ぶどう畑を植え、豊かな実を結びなさい。

詩編作者は、豊かな収穫をもたらすために畑やブドウ畑を植えることを奨励しています。

1. 忠実な労働による豊かさ - 私たちが神を信頼し、熱心に働くとき、神は増加を与えてくださいます。

2. 寛大さの種を蒔く - 私たちが自分の時間と資源を惜しみなく使い、神が私たちに与えてくださることを信頼できますように。

1. 詩篇 107:37

2. コロサイ 3:23-24 - 「何をするにしても、人間の主人のためではなく、主のために働くように、心を尽くしてそれに取り組みなさい。報酬として主から相続財産を受け取ることができると知っているからです。あなたが仕えているのは主キリストです。」

詩篇 107:38 神はまた彼らを祝福して、彼らは大いに増えます。そして家畜が減るのを我慢します。

神は神に忠実な人々を祝福し、彼らを豊かに養ってくださいます。

1: 神は備えてくださる - 神に忠実な人々に神は備えてくださり、彼らの祝福を倍増させることによって神の忠実さを示してくださいます。

2: 祝福となるために祝福される - 私たちが他の人にとって祝福となり、神の愛を分かち合えるように、神は私たちを祝福してくださいます。

1: 2 コリント 9:8 - 「そして神は、あらゆる恵みをあなたがたに豊かに与えることができます。その結果、あなたは、いつでも、どんなことにおいても、必要なものをすべて持ち、あらゆる善行に満ち溢れることになるのです。」

2: 詩篇 84:11 - 「主なる神は太陽であり盾であるからです。主は恵みと栄誉を与えられます。罪のない歩みをする者には、どんな良いことも差し控えられません。」

詩篇 107:39 彼らは再び軽視され、抑圧、苦難、悲しみによって低くされます。

人々は抑圧、苦しみ、悲しみに悩まされ、衰退し、落ち込んでしまうことがあります。

1. 神への信仰を通じて抑圧と苦難を克服する

2. 悲しみに耐えて喜びを刈り取る

1. 詩篇 107:39

2. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

詩篇 107:40 神は君たちに軽蔑を注ぎ、彼らを道のない荒野をさまよいます。

神は高慢な人々を謙虚にし、彼らを明確な方向のない旅に送り出します。

1: 神は高ぶる者を謙虚にし、不安な場所に導きます。

2: 神は力ある者を謙虚にし、真の強さは神のみから来ることを彼らに示します。

1: マルコ 10:42-45 - イエスは弟子たちに、奉仕されるのではなく、謙虚に奉仕するよう呼びかけています。

2: ヤコブ 4:6-10 - 神は高ぶる者に抵抗し、謙虚な者を高めます。

詩篇 107:41 しかし、貧しい人を苦しみから救い上げ、家族を群れのようにします。

神は貧しい人々や困窮している人々を気遣い、備えてくださいます。

1: 貧しい人々に対する神の備え

2: 貧しい人々に対する神の尽きることのない愛

1: 申命記 15:7-11

2: ヤコブ 1:27

詩篇 107:42 義人はそれを見て喜び、すべての咎が彼女の口を塞ぐであろう。

義人は正義を見て喜ぶだろう、そしてすべての悪は沈黙するだろう。

1. 公正かつ正義の裁きを与えられた神を賛美しなさい

2. 主の義をどのように喜ぶか

1. 詩篇 97:12 - 義なる者よ、主にあって喜びなさい。そして彼の神聖さを思い出して感謝をささげなさい。

2. ローマ人への手紙 1:17 - そこには、「義人は信仰によって生きる」と書かれているように、神の義が信仰による信仰から明らかにされているからです。

詩篇 107:43 知恵のある者で、これらのことを守る者は、主の慈しみを理解するであろう。

賢い者は主の慈しみを理解するであろう。

1. 神の愛を理解する: 詩篇 107:43 についての考察

2. 神の慈愛に感謝する知恵を培う

1. エペソ人への手紙 3:18-19 - それは、あなたがすべての聖徒たちとともに、広さ、長さ、高さ、深さがどれほどであるかを理解し、知識を超えたキリストの愛を知る力を持つためです。

2. コリント人への第一の手紙 13:4-7 - 愛は忍耐強く、親切です。愛は妬んだり自慢したりしません。それは傲慢でも無礼でもありません。それは自分のやり方を主張しません。イライラしたり憤慨したりすることはありません。それは悪事を喜ぶのではなく、真実を喜ぶのです。愛はすべてを耐え、すべてを信じ、すべてを望み、すべてを耐えます。

詩篇 108 篇は、賛美、祈り、神への信頼の要素を組み合わせたダビデの詩篇です。それは神の揺るぎない愛と忠実さを讃えながら、神の助けと敵に対する勝利への深い切望を表現しています。

第 1 段落: 詩編作者は、神を賛美し礼拝するという心の決意を表明することから始めます。彼は自分の忠誠を宣言し、諸国民の間で神を賛美します（詩篇 108:1-3）。

第 2 段落: 詩編作者は、困難な時には神の助けが必要であることを認めています。彼は神にその揺るぎない愛と忠実さを表し、敵からの救出を求めます（詩篇 108:4-5）。

第 3 段落: 詩編作者は神の救いの力に対する信頼を表明しています。彼は、神の助けによって彼らは敵に勝利し、勝利を経験すると宣言しています(詩篇108:6-9)。

第 4 段落: 詩編作者は敵対者に対する神の助けを祈ります。人間の努力だけでは不十分であることを彼は認識していますが、成功のためには神の介入に依存しています（詩篇 108:10-13）。

要約すれば、

詩篇百八篇のプレゼント

賞賛する決意の宣言、

そして神の助けを求める祈り、

神の愛の認識を強調しながら、忠誠を確認することによって達成される表現を強調します。

神の忠実さへの信頼を確認しながら、救出の必要性を認識することによって達成される認識を強調し、

そして、神の介入への信頼を表明しながら、敵に対する勝利を求めることによって達成される嘆願を強調します。

最終的な勝利への自信を確認しながら、神の助けがなければ不十分であることを認識することに関して示された個人的な反省について言及。

詩篇 108:1 神よ、私の心は変わりません。私は栄光を持ってでも歌い、賛美します。

詩編作者は神への信仰を告白し、心をこめて神を歌い賛美したいという願いを表明しています。

1. 賛美の心を持つ：神にすべてを捧げる力

2. 賛美を歌う：神を崇拝することで私たちの生活はどのように変わるべきか

1. 詩篇 103:1-5 - 私の魂よ、主を讃美します。私の内なるすべての存在よ、彼の聖なる御名を賛美しなさい。

2. コロサイ 3:15-17 - あなたがたは一つの体の一員として平和を求められているのですから、キリストの平和があなたの心を支配しなさい。そして感謝しましょう。

詩篇 108:2 目ざめよ、詩篇と竪琴よ、私も早く目が覚めます。

詩編作者は、詩篇と竪琴に、早く目が覚めるように目覚めるよう呼びかけます。

1. 早起きの力: 早起きがあなたの人生に与える影響

2. 神の臨在に目覚める：音楽を通して神に手を差し伸べる

1. イザヤ書 50:4 - 主なる神は、疲れた人を言葉で支える方法を知るために、教えを受ける者の舌を私に与えてくださいました。

2. テサロニケ人への第一の手紙 5:10 - イエスが私たちのために死んでくださったのは、私たちが起きていても眠っていても、私たちがイエスとともに生きるためです。

詩篇 108:3 主よ、わたしは民の中であなたを賛美し、国々の中であなたを賛美します。

私はすべての民の間で主を賛美し、国々の中で主の賛美を歌います。

1. 神を賛美する喜び - 私たちの状況に関係なく、神を賛美する喜びについて。

2. 主の賛美を歌うことの価値 - 主に賛美を歌うことの力、重要性、必要性について。

1. 詩篇 100:1-5 - 全地よ、主に向かって喜びの声をあげましょう。喜んで主に仕えましょう！歌いながら彼の前に来てください！主が神であることを知りなさい！私たちを造ったのは彼であり、私たちは彼のものです。私たちは彼の民であり、彼の牧場の羊です。

2. イザヤ書 12:5-6 - シオンの住人よ、喜び歌って叫びなさい。あなたのただ中にいる偉大な方はイスラエルの聖者だからです。そしてその日、あなたは言うだろう、「主に感謝し、主の御名を呼び、主の業を民の中に知らせ、主の名が高められることを告げ知らせる。」

詩篇 108:4 あなたのいつくしみは天の上に大きく、あなたの真実は雲にまで及びます。

神の憐れみと真実は広範囲に及び、無限です。

1.「神の憐れみの極み」

2.「神の真実の範囲」

1. エペソ人への手紙 2:4-5 - 「しかし、神は憐れみに富んで、私たちが罪過で死んでいたときでさえ、私たちを愛してくださった大きな愛のゆえに、私たちをキリストとともに生かしてくださいました。」

2. イザヤ書 59:19-20 - 「それで彼らは西から主の御名を恐れ、日の昇る主の栄光を恐れる。主は主の風が押し寄せる急流のように来られるからである。」 「そして彼は罪を犯したヤコブの者たちに、救い主としてシオンに来るでしょう。」

詩篇 108:5 神よ、あなたは天の上に高められ、あなたの栄光は全地の上にあります。

神は天を超えて高く評価され、その栄光は全地を超えています。

1. 高貴な神の臨在の中で生きる

2. 神の栄光の輝き

1. イザヤ書 6:1-4

2. ダニエル 4:34-35

詩篇 108:6 あなたの愛する人が救い出されますように、あなたの右手で救い、私に答えてください。

神はどんな困難からも私たちを救い、助けを求める私たちの願いに応えてくださいます。

1: 神の保護と救出に対する私たちの信仰は決して無駄ではありません。

2: 困難に直面したとき、神に助けを求めなさい。そうすれば神は応えてくださるでしょう。

1: イザヤ書 41:10 - 恐れるな。わたしはあなたとともにいるのですから、がっかりしないでください。私はあなたの神だから、私はあなたを強めます。はい、私はあなたを助けます。そうだ、私は私の義の右手であなたを支えます。

2: 詩篇 34:17 - 義人の叫び、主は聞き入れられ、彼らをあらゆる苦難から救い出してくださいます。

詩篇 108:7 神はその神聖さをもって語られました。私は喜び、シケムを分割し、スコトの谷を出ます。

神は神聖に語られ、喜びをもたらし、シケムとスコトを分かつでしょう。

1. 神の神聖さの喜び

2. シケムとスコトの分裂

1. マタイ 5:6 - 「義に飢え渇く人々は幸いです。彼らは満たされるからです。」

2. 詩篇 96:10 - 「国々の中に言え、主が統治しておられます。そうです、世界は確立されています。決して動かされることはありません。主は公平に民を裁かれます。

詩篇 108:8 ギレアデは私のものです。マナセは私のものです。エフライムは私の頭の強さでもあります。ユダは私の立法者です。

詩編作者はギレアデ、マナセ、エフライム、ユダを自分のものだと主張しています。

1. 主の強さ: 神の主権がどのように私たちを強めるか

2. 自分のアイデンティティを所有する: キリストにあって自分が何者であるかを主張する

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を信頼する者は新たな力を得るでしょう。彼らは鷲のように翼を広げて高く舞い上がります。彼らは走っても疲れません。彼らは歩きますが、気を失うことはありません。

2. ローマ人への手紙 8:14-17 - 神の御霊に導かれる者は皆、神の子だからです。つまり、あなたは自分を恐ろしい奴隷にするような霊を受けていないのです。その代わりに、神があなたを自分の子供として養子にしたとき、あなたは神の霊を受けました。今では私たちは彼を「アバ、父」と呼んでいます。なぜなら、神の御霊は私たちの霊と結びついて、私たちが神の子であることを確認するからです。そして私たちは彼の子供なので、彼の相続人です。実際、私たちはキリストとともに神の栄光の相続者です。しかし、私たちが彼の栄光を分かち合いたいのであれば、彼の苦しみも分かち合わなければなりません。

詩篇 108:9 モアブは私の洗面器です。エドムの上で私は靴を投げ出します。ペリシテに私は勝利するだろうか。

ダビデはモアブ、エドム、ペリシテに対する勝利を主張します。

1. 信仰をもって困難を克服する

2. 勝利における神の忠実さを認識する

1. ローマ人への手紙 8:31-39 - それでは、これらのことについて何と言うでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？

2. ヨハネ第一 5:4-5 - 神から生まれた者は皆、世に勝つからです。そしてこれは、私たちの信仰を世界に打ち破った勝利です。

詩篇 108:10 だれが私を強い都に連れて行ってくれるでしょうか。誰が私をエドムに導いてくれるだろうか？

詩篇 108 篇は神の愛と救いへの確信について語っています。

1. 神の愛と救い: 平和への招待

2. 自信を強める：神の守りを信頼する

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 詩篇 46:1 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に今もいる助けです。」

詩篇 108:11 神よ、あなたは私たちを捨てられたのではありませんか。そして、神よ、あなたは私たちの軍勢とともに出て行かれないでしょうか？

たとえ人々が神から離れたとしても、神の忠実さは永遠です。

1: 神の忠実さ - 詩篇 108:11

2: 神の変わらぬ愛 - 詩篇 136:1-3

1: エレミヤ 31:3 - 「主は昔、わたしに現れてこう言われた、『ああ、わたしは永遠の愛をもってあなたを愛した。それゆえ、わたしは慈しみをもってあなたを引き寄せた。』

2: イザヤ書 54:10 「山は去り、丘は取り除かれる。しかし、わたしの親切はあなたから離れず、わたしの平和の契約も取り除かれることはない、とあなたを憐れむ主は言われる。」

詩篇 108:12 苦難から私たちを助けてください。人の助けは無駄です。

人は困難なとき、自分の努力に頼るのではなく、神が助けてくださることに頼るべきです。

1.「人間の虚しさ 苦難の時に神に頼る」

2.「主の助け: 神の助けが必要であることを理解する」

1. イザヤ書 40:28-31 - 「あなたは知らなかったのですか。聞いたことはありませんか。主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は気を失うことも、疲れることもありません。彼の理解力は探ることができません。主は、永遠の神、地の果ての創造者です。」気弱な者には力を与え、力のない者には力を増す。若者でさえ気を失い、疲れ果て、疲れ果てるだろう。しかし、主を待ち望む者は力を新たにし、翼を持って立ち上がるだろう。鷲のように、走っても疲れず、歩いても気絶しない。」

2. コリント人への第二の手紙 3:4-6 - 「これが、私たちがキリストを通して神に対して抱いている確信です。私たちが自分から何かを得るのに十分であるというわけではありませんが、私たちが十分であるということは、私たちを有能にしてくれた神からのものです。 「新しい契約の奉仕者になりなさい。文字ではなく御霊によって。文字は人を殺しますが、御霊は命を与えるからです。」

詩篇 108:13 神を通して、私たちは勇敢に行動します。私たちの敵を踏み倒すのは神だからです。

神は私たちに偉大なことを成し遂げる力を与え、敵に打ち勝つのを助けてくださいます。

1.「神の強さは私たちの強さである」

2.「神を信頼し、神の力に頼る」

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. ピリピ 4:13 - 「私を強めてくださる方によって、私は何でもできるのです。」

詩篇 109 篇はダビデの作とされる嘆きの詩篇です。それは深い苦しみと、詩篇作者の敵に対する神の正義を求める嘆願を表現しています。詩編作者は敵対者に裁きを下すよう神に呼びかけ、彼らの悪意のある攻撃からの解放を求めます。

第 1 段落: 詩編作者は神に叫び、敵の邪悪さと欺瞞について描写します。彼らは冤罪によって引き起こされた苦痛と苦痛を表現しています（詩篇 109:1-5）。

第 2 段落: 詩編作者は敵対者に呪いを呼び起こし、神の裁きが彼らに下されることを求めます。彼らは、敵の行動の結果が自分たちにもたらされることを望んでいます（詩篇 109:6-20）。

第 3 段落: 詩編作者は神に彼らに代わって介入してくださるよう懇願します。彼らは自分たちがどのように虐待されてきたかを語り、神の憐れみと敵の計略からの救いを求めます(詩篇109:21-31)。

要約すれば、

詩篇199篇のプレゼント

苦しみを表現した嘆きの言葉、

そして神の正義を求める嘆願、

邪悪さの認識を強調しながら、叫ぶことによって達成される表現を強調します。

結果を求める願望を肯定しながら神の裁きを求めることによって達成される祈願を強調し、

そして、救出の必要性を表明しながら、慈悲を懇願することによって達成される嘆願を強調します。

神の介入への信頼を確認しながら虐待を認識することに関して示された個人的な反省について言及。

詩篇 109:1 私の賛美の神よ、あなたの平安を保たないでください。

神は賞賛に値するお方であり、無視されるべきではありません。

1. 神は私たちの賛美に値する：詩篇 109:1 の探求

2. 神にふさわしい賛美を与える: 詩篇 109:1 の研究

1. イザヤ書 43:21 この民は私が自分のために作ったものです。彼らは私の賛美を表明するでしょう。

2. 黙示録 5:12 大声で言う、「力と富と知恵と力と名誉と栄光と祝福を受けるために屠られた小羊はふさわしい」。

詩篇 109:2 悪者の口と欺瞞者の口が私に対して開かれているからです。彼らは偽りの舌で私に対して語りました。

邪悪で欺瞞的な者たちは偽りを使って詩編作者に敵対しました。

1: 他人からの中傷や嘘に直面したときは、神への信頼を忘れないでください。

2: あなたに対して中傷したり嘘をついたりする人たちに対して、神からの正義を求めてください。

1: 箴言 6:16-19 - 主が憎むのはこれら六つ、そうです、七つは主にとって忌まわしいものです：高慢な表情、嘘をつく舌、罪のない血を流す手、邪悪な計画を立てる心、素早い足悪に走る者、嘘を話す偽証人、そして兄弟の間に不和を蒔く者。

2: マタイ 5:11-12 - 彼らがあなたをののしり、迫害し、私のために誤ってあなたに対してあらゆる種類の悪口を言うとき、あなたは幸いです。喜んで、非常に喜んでください。天でのあなたの報いは大きいのです。彼らがあなたの前にいた預言者たちをそのように迫害したからです。

詩篇 109:3 彼らはまた憎しみの言葉で私を取り囲みました。そして理由もなく私と戦った。

人々は詩編作者を憎しみの言葉で取り囲み、理由もなく彼と戦いました。

1. 言葉の力: 言葉がどのように人を傷つけ、そして助けるのか

2. 不当な迫害に対して毅然とした態度で臨む

1. 箴言 12:18 - 軽率な言葉を剣で突き刺すような人がいますが、賢者の舌は癒しをもたらします。

2. ヤコブ 1:19 - 愛する兄弟たち、このことを知ってください。すべての人は、聞くのが早く、話すのが遅く、怒るのが遅いようにしましょう。

詩篇 109:4 私の愛のために、彼らは私の敵です。しかし、私は祈りに身を捧げます。

敵が話し手の愛を拒否したため、話し手は祈りに頼るようになりました。

1. 祈りの力：逆境に直面したときに平安を見つける。

2. 苦しいときは神に頼る。

1. マタイ 21:22 - 「あなたが信じて祈り求めるものはすべて、あなたがたは受けるでしょう。」

2. ヤコブ 5:13 - 「あなたがたのうちに苦しんでいる人はいますか。その人は祈りましょう。」

詩篇 109:5 そして彼らは善に対して悪を、私の愛に対して憎しみを報いてくれました。

話し手は愛と優しさを示したにもかかわらず、悪と憎しみで報われました。

1. 報われない愛の危険性

2. 良いだけでは十分ではない場合

1. マタイ 5:44 - 「しかし、わたしはあなたたちに言います。あなたの敵を愛し、あなたたちを呪う者たちを祝福し、あなたたちを憎む者たちに善を行い、あなたたちを不当に利用しあなたたちを迫害する者たちのために祈りなさい。」

2. ローマ人への手紙 12:17-21 - 「悪には悪に報いてはならない。すべての人の目に正直に物事を行いなさい。できれば、自分の心にある限り、すべての人と平和に暮らしてください。愛する人よ、復讐してください。」 「あなたがた自身ではなく、むしろ怒りに身を委ねなさい。「復讐はわたしのすることである。わたしが報復する」と主は言われる、だから、あなたの敵が飢えているなら食べさせなさい、渇いているなら水を飲ませなさい、そうすることであなたはそうするであろうから。彼の頭には火の炭を積み上げなさい。悪に打ち勝つのではなく、善をもって悪に打ち勝ちなさい。」

詩篇 109:6 あなたは邪悪な男を彼の上に据え、サタンを彼の右に立たせなさい。

詩篇 109 篇 6 節のこの一節は、神はご自身の目的を達成するために邪悪な者さえも利用できることを思い出させます。

1. 神の救いの計画: 神はどのようにして悪者を目的のために用いられるのか

2. 神の主権: 悪に直面しても神の計画を信頼する

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. 箴言 16:4 - 主はすべてをご自身の目的のために造られ、悪人さえも苦難の日のために造られました。

詩篇 109:7 彼が裁かれるとき、彼は罪に定められ、彼の祈りは罪となりますように。

詩篇 109 篇 7 節には、人が裁かれるときは有罪とされるべきであり、その祈りは罪とみなされるべきであると述べられています。

1. 罪の性質: 詩篇 109:7 の聖書を調べる

2. 不義の結果: 詩篇 109:7 の警告を理解する

1. マタイ 7:1-5 裁かれないようにするために、裁いてはなりません。なぜなら、あなたが宣言する裁きによって、あなたは裁かれ、あなたが用いる尺度によって、それはあなたに測られるからである。

2. 箴言 28:9 律法を聞かずに耳をそむけるなら、その祈りさえ忌まわしいものとなる。

詩篇 109:8 彼の命は短くありなさい。そして別の人にその職に就かせてください。

人の寿命を縮め、別の人と取り替えるように神に祈ります。

1. 神はサウル王に取って代わられたのと同じように、どんな状況にある人にも代わる方法を常に備えてくださいます。

2. 問題が何であれ、神は支配しておられ、解決策を与えてくださいます。

1. サムエル第一 15:26-28 - そしてサムエルはサウルに言った、「私はあなたと一緒に戻りません」。あなたは主の言葉を拒否し、主はあなたをイスラエルの王から拒否したからである。サムエルが立ち去ろうと背を向けたとき、サウルは彼の上着の裾をつかみ、それが裂けました。サムエルは彼に言った、「主は今日イスラエル王国をあなたから引き裂き、あなたより優れたあなたの隣人にそれを与えられました。」

2. 詩篇 46:1 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。

詩篇 109:9 彼の子供たちは父親がなく、彼の妻はやもめになりなさい。

詩篇 109篇9節は、ある人の子供たちは父親がなく、その妻が未亡人であることを求めています。

1. 祈りの力: 加護を祈ることがどのようにしてより強い信仰につながるのか

2. 家族の大切さ: 愛する人との関係を強化する方法

1. 出エジプト記 22:24 - もしあなたが私の民の中で貧しい人にお金を貸すなら、あなたはその人にとって金貸しのようにしてはならず、その人から利息を徴収してはならない。

2. イザヤ書 1:17 - 善を行うことを学びなさい。正義を求め、抑圧を正す。父親のいない人々に正義をもたらし、未亡人の大義を訴えます。

詩篇 109:10 彼の子供たちは絶えず放浪者であり、物乞いをしなさい。彼らもまた、自分たちのパンを荒れ果てた場所から求めなさい。

詩編作者は、不義な者たちに神の裁きが降りかかり、その子供たちが家を失い、食べ物を乞うようにと呼びかけています。

1: 私たちは自分たちの祝福に感謝し、それを恵まれない人々を助けるために活用すべきです。

2: 神の裁きは正しく正しいので、私たちは不義の生活に陥らないように注意する必要があります。

1: マタイ 5:3-7 - 心の貧しい人たちは幸いです、天国は彼らのものだからです。

2: 2コリント9:6-9 - 控えめに種を蒔く人は、刈り取りも少なくなり、豊かに種を蒔く人は、豊かに刈り取ります。

詩篇 109:11 強奪者には自分の持っているものをすべて捕らえさせなさい。そして見知らぬ人たちに彼の労働を台無しにさせてください。

詩編作者は、人が働いて得たものをすべて、強奪したり盗んだりする者たちに奪わせてくださいと神に願います。

1. 貪欲の危険 - 貪欲は私たちを恐ろしい行為に導き、労働の成果を奪う可能性があります。

2. 神の正義 - 神は、恐喝や窃盗をしようとする者が罰せられないことを保証します。

1. 箴言 22:16 - 富を増やすために貧しい人を抑圧する者、金持ちに与える者は必ず困窮する。

2. ヤコブ 5:4 - 見よ、詐欺によってあなたがたの畑を刈り取った雇われ労働者たちが叫びます。刈り取った彼らの叫びはサバオトの主の耳に届きます。 。

詩篇 109:12 彼に憐れみを与える人がいないようにし、父のいない子供たちに好意を寄せる人がいないようにしてください。

詩篇 109篇12節は、人が自分自身や父親のいない子供たちに対して慈悲や恩恵を受けられない状況について述べています。

1. 困っている人たちに慈悲を示すことの大切さ。

2. 慈悲と思いやりの欠如がもたらす結果。

1. 箴言 14:31 - 「貧しい人を抑圧する者はその造り主を侮辱するが、貧しい人に寛大な者はその人を敬う。」

2. ヤコブ 1:27 - 「父なる神の前に純粋で汚れのない宗教とは、苦悩している孤児ややもめを訪ね、世から自分を汚さないようにすることです。」

詩篇 109:13 彼の子孫は断たれよ。そして次の世代で彼らの名前は抹消されよう。

神の正義は義人を守るために必要です。

1. 神の正義と義人の保護

2. 神の正義を求める祈りの力

1. 詩篇 7:9 - 心と心を探求される義なる神よ、悪者の暴力を終わらせ、義人を安全にしてください。

2. ヨハネ第一 5:14-15 - これは、私たちが神に近づく際に抱く自信です。神のご意志に従って何かを求めるなら、神は聞いてくださるということです。そして、私たちが何を求めても神が聞いてくださると知っているなら、私たちは彼に求めたものを私たちが持っていることがわかります。

詩篇 109:14 彼の先祖たちの咎を主とともに思い出させてください。そして母親の罪を消し去ってはなりません。

詩編作者は神に、その人の父親の咎を忘れず、母親の罪を忘れないよう求めています。

1. 先祖たちの罪の重要性

2. 私たちの罪を覚えておられる神の憐れみ

1. 詩篇 103:12 - 東が西から遠い限り、神は私たちの罪を私たちから取り除いてくださいました。

2. ローマ 8:1-2 - したがって、今ではキリスト・イエスにある人々が罪に定められることはありません。いのちの御霊の法則が、キリスト・イエスにあってあなたを罪と死の法則から解放したからです。

詩篇 109:15 彼らを絶えず主の前に立たせてください。そうすれば、主は彼らの記憶を地上から消し去ることができます。

詩篇 109 篇のこの節は、主が敵の記憶を地上から取り除いてくださるよう、絶えず敵を主の前に置くよう信者に勧めています。

1. 祈りの力: 主の助けで敵に打ち勝つ方法

2. 主の正義: 敵を主の前に置くと何が起こるか

1. マタイ 5:43-44 - 「『隣人を愛し、敵を憎め』と言われていたのを聞いたことがあるでしょう。」しかし、私はあなたに言います、あなたの敵を愛し、あなたを迫害する人々のために祈りなさい。

2. ヤコブ 4:6-7 - しかし、神はさらに恵みを与えてくださいます。したがって、「神は高ぶる者に反対するが、へりくだる者には恵みを与える」と書かれています。したがって、神に服従してください。悪魔に抵抗すれば、悪魔はあなたから逃げ出すでしょう。

詩篇 109:16 それは、彼が憐れみを与えることを忘れず、心の傷ついた人たちをさえ殺そうと、貧しく困窮している人を迫害したからです。

心の傷ついた者に対する神の慈悲と正義。

1. 神の慈悲と正義: バランスを正しく保つ

2. 心の傷ついた者に対する神の愛

1. イザヤ書 57:15 - 高く高く高められた方、永遠に住まわれる方、その名は聖なる方はこう言われます。「わたしは高く聖なる場所に住み、また悔い改め、へりくだった霊を持つ方とともに、身分の低い者の精神を復活させ、悔い改めた者の心を復活させるためである。

2. 詩篇 147:3 - 神は心の傷ついた人々を癒し、その傷を包んでくださいます。

詩篇 109:17 彼は悪口を好んだので、それが彼に来るようにしなさい。彼が祝福を好まなかったのと同じように、それを彼から遠ざけなさい。

彼は呪いが好きで祝福が嫌いだったので、それを彼にさせてください。

1: 私たちは常に神の祝福を求め、神の呪いを避けるべきです。

2: 私たちは神の祝福と呪いにどのように反応するか注意しなければなりません。

1: ローマ人への手紙 12:14 - あなたを迫害する人々を祝福してください。祝福し、呪わないでください。

2: ヤコブ 3:10-11 - 賛美と罵声が同じ口から出ます。兄弟姉妹の皆さん、そんなことはあってはならないのです。淡水と塩水が同じ泉から出てくることはありますか?

詩篇 109:18 彼が衣服と同じように呪いを身にまとったように、それが水のように彼の腸に入り、油のように彼の骨に入りなさい。

彼は罪の呪いを自分自身にまとうことを選択しました、そしてそれは彼の体に入る容赦ない力のようなものになるでしょう。

1: 衣服は私たちの精神的な状態を反映するため、慎重に選ばなければなりません。

2: あまりにも多くの場合、私たちは自分の行為がもたらす結果に気づかず、自分の罪に満足してしまいます。

1: ローマ人への手紙 13:12-14 「夜は過ぎ、昼が近づいています。ですから、闇の業を脱ぎ捨て、光の武具を身につけましょう。」

2: ガラテヤ 3:27 - 「キリストに結ばれるバプテスマを受けたあなたがたの多くは、キリストを着ているからです。」

詩篇 109:19 それを彼を覆う衣として、また常に身に着けている帯としてください。

神の守りは常に存在しており、信頼できます。

1. 神の加護による安全性

2. 神の配慮の不変の性質

1. イザヤ書 54:17 - 「あなたに対して作られた武器は栄えません。そして、裁きであなたに向かって立ち上がるすべての舌をあなたは罪に定めなければなりません。これは主の僕たちの遺産であり、彼らの義はわたしのものです。主は言われる。」

2. 詩篇 91:4 - 「彼は羽であなたを覆い、その翼の下であなたは信頼するでしょう。彼の真実はあなたの盾であり、締めつけ者となるでしょう。」

詩篇 109:20 これが私の敵対者たち、そして私の魂に悪口を言う者たちへの主からの報いでありますように。

詩篇 109:20 は、敵対者や詩篇作者に敵対する人々に対する神の裁きを求める祈りです。

1. 神の義: 悔い改めへの呼びかけ

2. 私たちの魂を守る：信仰をもって逆境に対処する

1. ローマ人への手紙 12:19-20 - 愛する人よ、決して自分で復讐してはなりません。神の怒りに任せてください。「復讐はわたしのすること、わたしが報復する」と主は言われます。

2. マタイ 5:43-44 - 「隣人を愛し、敵を憎め」と言われていたのを聞いたことがあるでしょう。しかし、私はあなたに言います、あなたの敵を愛し、あなたを迫害する人々のために祈りなさい。

詩篇 109:21 しかし、主なる神よ、あなたの御名のために、私のためにしてください。あなたの憐れみは良いので、私を救い出してください。

神は善良な方であり、私たちが神に求めれば、私たちを悩みから救ってくださいます。

1. 困難なときの神の慈しみ

2. 困難な状況で神に頼る

1. 詩篇 34:17-19 - 義人は叫びます、そして主は彼らを聞きます。彼は彼らをあらゆる苦難から救い出します。

2. イザヤ書 41:10 - ですから、恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

詩篇 109:22 私は貧しく、困窮しており、私の心は傷ついています。

詩編作者は、自分の貧しさと傷ついた心のゆえに神の助けが必要であることを表明しています。

1. 必要なときの祈りの力

2. 苦しみの中で神の慰めを知る

1. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. マタイ 11:28 - 重荷を負っているすべての労働者は、わたしのところに来なさい。私はあなたがたを休ませてあげます。

詩篇 109:23 わたしは衰える影のように去り、いなごのように上下に投げ飛ばされます。

詩編作者は自分の儚い存在と人生の不安定さを表現しています。

1. 人生において確実なのは神だけだ

2. 人生のどの季節にも神に頼る

1. 詩篇 139:7-12

2. ヤコブ 1:17 - すべての良い完全な賜物は上から来て、天の光の父から降りてくるものであり、移り変わる影のように変わることはありません。

詩篇 109:24 断食のせいで私の膝は弱くなります。そして私の肉は太りすぎて衰えます。

詩編作者は断食による肉体の衰弱を表現しています。

1. 断食の力: 信仰と体を強化する方法

2. 断食の利点: 明晰さと新たな強さを得る

1. イザヤ書 58:6-7 - これは私が選んだ断食ではないでしょうか？悪の束縛を解き、重荷を解き、抑圧されている人々を解放し、すべてのくびきを打ち破るためですか？飢えている人たちにパンを配り、追い出された貧しい人たちを自分の家に連れてくることではないのか。裸を見たら、あなたは彼を覆いなさい。そして、あなたは自分自身の肉体から身を隠さないでしょうか？

2. マタイ 6:16-18 - また、断食するときは、偽善者のように悲しい顔をしてはいけません。彼らは断食しているように人々に見せるために顔を傷つけているからです。はっきり言っておきますが、彼らには報いがあります。しかし、あなたは、急いで頭に油を注ぎ、顔を洗いなさい。あなたは断食するために人々の前に現れるのではなく、秘密にしておられるあなたの父に現れるように。そして、秘密で見ているあなたの父は公にあなたに報いてくださるでしょう。

詩篇 109:25 わたしはまた彼らを非難することになった。彼らはわたしを見て首を振った。

詩編作者は、人々が彼を見ると非難して首を振ったと嘆いています。

1. 非難に直面したときの謙虚さの価値

2. 拒絶されたときに神に頼る

1. ヤコブ 4:10 - 「主の前で謙虚になりなさい。そうすれば主はあなたを高めてくださるでしょう。」

2. イザヤ書 53:3 - 「彼は人々に軽蔑され、拒絶されました。悲しみの人で、悲しみを知っていました。そして、人々が顔を隠す人のように彼は軽蔑され、私たちは彼を尊敬しませんでした。」

詩篇 109:26 私の神、主よ、私を助けてください。 あなたの憐れみに従って私を救ってください。

この詩篇は、困難な時代からの神の助け、憐れみ、救いを懇願しています。

1. 困難なとき、神は私たちの救いとなる

2. 危機における祈りの力

1. 詩篇 50:15 - 「苦難の日にわたしを呼びなさい。わたしはあなたを救い出し、あなたはわたしを栄光にしてくださるでしょう。

2. ヤコブ 5:13 - 「あなたがたのうちに苦しんでいる人はいますか。祈ってください。元気な人はいますか。賛美を歌いましょう。」

詩篇 109:27 これはあなたの手であることを彼らに知らせるためです。主よ、あなたがそれをなさったのです。

神の力はすべての被造物に明らかです。

1. 神は創造を通して自らの力を明らかにする

2. 神の力を認識し認める

1. コロサイ 1:16-17 - 天も地も、目に見えるものも見えないものも、王座、支配地、支配者、権威など、すべてのものはキリストによって、キリストを通して、キリストのために創造されたからです。そして彼はすべてのものの前にあり、彼の中ですべてのものはまとまっています。

2. 詩篇 19:1 - 天は神の栄光を宣言し、上空は神の御業を宣言します。

詩篇 109:28 彼らを呪わせなさい、しかしあなたを祝福してください。彼らが立ち上がったら、彼らを恥じさせてください。しかし、あなたのしもべを喜ばせてください。

呪われても祝福し、辱められても喜ぶことを選びましょう。

1. 謙虚さを喜ぶ

2. 呪いにもかかわらず祝福

1. ヤコブ 1:2-4 - 兄弟たち、さまざまな種類の試練に遭遇したとき、それをすべて喜びと考えてください。なぜなら、信仰の試みが堅実さを生み出すことをあなたは知っているからです。そして、何一つ欠けることのない完璧で完璧な者となるために、堅固さが最大限の効果を発揮するようにしましょう。

2. ローマ人への手紙 12:14- あなたを迫害する人々を祝福してください。彼らを祝福し、呪わないでください。

詩篇 109:29 わたしの敵対者には恥を着せ、マントのように自らの混乱で身を覆いましょう。

神の敵は恥辱をまとい、混乱に覆われるべきである。

1. 私たちが神の力を信頼するとき、私たちの敵は無力です。

2. 神が勝利を収めることを信頼し、正しいことのために立ち上がることを恐れないようにしましょう。

1. イザヤ書 61:10 - 私は主にあって大いに喜びます。私の魂は私の神にあって喜ぶでしょう。神は私に救いの衣を着せてくださったからです。彼は私を正義の衣で覆ってくれました。

2. 1 コリント 15:57 - しかし、私たちの主イエス・キリストを通して私たちに勝利を与えてくださった神に感謝します。

詩篇 109:30 わたしは口で主を大いに賛美します。そうだ、私は群衆の中で彼を讃美しよう。

詩編作者は口で、また群衆の間で主を賛美します。

1. 賛美の力：神の祝福を祝う

2. 多くの賛美: 他の人たちと一緒に神に感謝を捧げる

1. イザヤ書 12:4-6

2. ヘブライ人への手紙 13:15-16

詩篇 109:31 なぜなら、彼は貧しい人の右に立って、彼の魂を罪に定める者たちから救うからです。

神は弱い立場にある人々、抑圧された立場にある人々とともにおられ、彼らに危害を加えようとする人々から守ってくださっています。

1. 貧しい人々や抑圧された人々に対する神の保護

2. 弱い立場にある人々とともに立つ

1. イザヤ書 1:17 - 善を行うことを学びなさい。正義を求め、抑圧を正す。父親のいない人々に正義をもたらし、未亡人の大義を訴えます。

2. マタイ 25:40 - そして王は彼らに答えるでしょう、「はっきり言っておきますが、あなたが私の兄弟たちの中で最も小さい者の一人にしたのと同じように、私にしたのです。」

詩篇 110 篇はダビデの作とされるメシア詩篇です。それは祭司であり統治者でもある将来の王について語り、彼の治世の永遠の性質を強調しています。詩篇は、この預言の最終的な成就としてイエス・キリストを示しています。

第 1 段落: 詩編作者は、主が主(メシアを指します)に、敵が彼の足台とされるまで神の右に座るように勧められたと宣言します(詩編 110:1-2)。

第 2 段落: 詩編作者はメシアの王権と征服王としての役割について説明しています。彼は敵の真っ只中で統治し、敬意を受けて裁きを執行します(詩篇110:3-7)。

要約すれば、

詩篇百十篇のプレゼント

メシアに関する預言、

そして彼の王権を肯定し、

勝利した統治の認識を強調しながら、神の任命を認めることによって達成された宣言を強調します。

征服者としての役割を肯定しながら王権の描写による描写を重視し、

そして、判決の執行を肯定しながら受けた敬意を認めることに関して示された声明を強調している。

永遠の王権を肯定しながら、メシアの預言を認識することに関して示された神学的考察について言及。

詩篇 110:1 主はわが主に言われた、「わたしがあなたの敵をあなたの足台とするまで、あなたはわたしの右に座っていなさい。」

この一節は、主が別の主に自分の右に座るよう命じるとき、神の力と権威を強調しています。

1. 神の主権: 神の力と権威を理解する

2. キリストの主権: キリストの義なる権威に服従する

1. エペソ人への手紙 1:20 22 - 神はキリストを高め、彼を主とされました。

2. イザヤ書 9:6-7 - 政府は彼の肩にあり、彼は力ある神と呼ばれるでしょう。

詩篇 110:2 主はあなたの力の杖をシオンから送られるでしょう。あなたはあなたの敵の真っ只中で統治してください。

主はご自分に仕える者たちに力と保護を与え、彼らが敵を支配できるようにしてくださいます。

1. 信仰を通して、主は力と守りを与えてくださいます

2. 主の力: 敵のただ中での統治

1. エペソ人への手紙 6:10-18 - 神の武具

2. イザヤ書 40:29-31 - 主の力

詩篇 110:3 あなたの民は、あなたの力の日に、朝の胎内からの聖なる美しさを喜んで受け入れるでしょう。あなたはあなたの青春の露を持っています。

神の民は神の力の日に喜んで臨み、朝の胎内から聖さに満たされるでしょう。

1. 聖性の力を理解する

2. 青春の露を放つ

1. 詩篇 103:5 - 「良いものであなたの口を満足させる者は、あなたの若さをワシのように新たにします。」

2. イザヤ書 40:31 - 「しかし、主を待ち望む者たちは力を新たにし、鷲のように翼を広げて乗り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

詩篇 110:4 主は誓い、そして悔い改めない、あなたはメルキゼデクの命令を受けて永遠に祭司である。

主はメルキゼデク教団の祭司を任命するという永遠の契約を結ばれました。

1: 私たちの主は忠実かつ真実であられます

2: 神権の聖約

1: ヘブライ人への手紙 7:17-22

2: 歴代誌第一 16:34-36

詩篇 110:5 あなたの右の主は、その怒りの日に王たちを打ち破るであろう。

主は裁きの日に怒りをもって王たちを裁かれます。

1. 裁きの日: 悔い改めへの呼びかけ。

2. 主の正義の裁きを知る知恵。

1. イザヤ書 2:10-12 - 主を恐れ、その威光の栄光のために、岩に入り、塵の中に身を隠しなさい。

2. ローマ人への手紙 2:5-8 - しかし、あなたのかたくなさと悔い改めの心は、神の怒りの日と神の正しい裁きの啓示に対する怒りを自分の中に蓄えています。

詩篇 110:6 彼は異教徒の間で裁き、その場を死体で埋めるであろう。彼は多くの国々の頭に傷を負わせるだろう。

主は悪人を裁き、その土地を彼らの死体で埋め尽くして罰します。

1. 神は正しく正義です - 神の命令に従うことの重要性

2. 不従順の結果 - 神の怒りに直面する

1. 出エジプト記 34:6-7 「そして、主は彼の前を通って言われた、「主よ、主よ、神は慈悲深く慈悲深く、怒ることに遅く、揺るぎない愛と忠実に満ち、何千人もの人々に揺るぎない愛を保ち、赦しを与えて下さる神です」不法と違反と罪、しかし誰が決して罪を晴らすことはできないでしょう。

2. ダニエル 7:10 - 火の流れが彼の前から出て出てきました。千人が彼に仕え、一万倍の一万人が彼の前に立った。法廷で判決が下され、帳簿が開かれた。

詩篇 110:7 彼は道にある小川の水を飲み、それゆえに頭をもたげるであろう。

詩編作者は、旅の途中でも神が私たちの必要を満たしてくださることを知って、信仰を堅持し続けるよう勧めています。

1: 「神は途中で備えてくれるでしょう」

2: 「頭を上げてください、神はあなたとともにおられます」

1: イザヤ書 40:31 「しかし、主に望みを持つ者は力を新たにする。彼らは鷲のように翼を広げて飛び、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

2: ピリピ人への手紙 4:19 - 「私の神は、キリスト・イエスにおけるご自身の栄光の富に応じて、あなたの必要をすべて満たしてくださいます。」

詩篇 111 篇は、神の偉大さと忠実さを讃える賛美と感謝の詩篇です。それは神の働き、知恵、義を強調し、人々に神を恐れ崇拝するよう呼びかけています。

第 1 段落: 詩編作者は、正しい者たちの中で心をこめて主に感謝をささげる決意を表明することから始めます。彼らは神の御業が偉大であることを認めており、それを喜ぶすべての人が深く考えているのです（詩篇 111:1-2）。

第 2 段落: 詩編作者は神のご性質を振り返り、神の義、恵み、憐れみを強調します。それらは、神を畏れ、神の契約を永遠に覚えている者たちに神がどのように備えられるかを強調しています(詩篇111:3-5)。

第 3 段落: 詩編作者は神の働きの力を宣言し、それが忠実で正しいものであると描写しています。彼らは、神の戒めは信頼でき、永遠に確立されていると宣言します（詩篇 111:6-8）。

第 4 段落: 詩編作者は、主を畏れることが知恵の始まりであると述べ、神への畏敬の念を奨励しています。彼らは、神の戒めに従う者には理解力があると断言します（詩篇 111:9-10）。

要約すれば、

詩篇111篇のプレゼント

賛美の宣言、

そして神を畏れなさいという勧め、

神の業を認識することを強調しながら、感謝の気持ちを表明することによって達成される表現を強調します。

恵みと慈悲を肯定しながら正義を認識することによって達成される反省を強調し、

そして、信頼性を肯定しながら、神の業の力を認識することに関して示された肯定を強調します。

従順によって得られる理解を肯定しながら、知恵の基礎として恐怖を認識することに関して示された敬意の呼びかけについて言及。

詩篇 111:1 主をほめたたえよ。私は正しい人の集まりと会衆の中で、心をこめて主を賛美します。

いかなる状況においても心から主を賛美しましょう。

1. 主は賛美に値するお方です:私たちの生活のあらゆる面で主を賛美する方法

2. 賛美の力: 主への賛美の心を養う方法

1. 詩篇 150:6 - 息あるものはすべて主を讃えましょう。主を讃美しましょう！

2. コロサイ 3:16 - キリストの言葉があなたの内に豊かに宿り、知恵を尽くして互いに教え、戒め、心の中で神に感謝しながら詩篇、賛美歌、霊的な歌を歌いましょう。

詩篇 111:2 主の御業は偉大であり、それを喜ぶすべての者に求められる。

主の御業は偉大であり、それを喜ぶ人はそれを求めるべきです。

1. 主の御業を喜びなさい

2. 主の御業の素晴らしさを認識する

1. 詩篇 19:1 - 「天は神の栄光を告げ知らせ、大空は神の御手の業を告げ知らせる。」

2. 詩篇 92:5 - 「主よ、あなたの御業はなんと偉大なことでしょう。あなたの考えはなんと深いのでしょう。」

詩篇 111:3 彼の働きは名誉あるものであり、輝かしいものであり、彼の義は永遠に続く。

主の働きは名誉あるものであり、輝かしいものであり、永遠に続きます。

1. 神の働きはどのようにして永遠に続くのか

2. 神の輝かしい栄誉

1. 詩篇 8:1 - 主よ、私たちの主よ、あなたの御名は全地でなんと荘厳なものでしょう。

2. イザヤ書 40:8 - 草は枯れ、花はしぼみますが、私たちの神の言葉は永遠に残ります。

詩篇 111:4 主はご自分の素晴らしい業を記憶に残してくださいました。主は慈悲深く、憐れみに満ちておられます。

神は慈しみ深く憐れみに満ちておられるので、神の業は記憶され、賞賛されるべきです。

1. 神の慈しみと尽きることのない愛

2. 神の憐れみに対する感謝

1. 歴代誌第一 16:34 - 主に感謝しましょう。主は善良な方だからです。彼の愛は永遠に続きます。

2. ルカ 6:35-36 - しかし、敵を愛し、彼らに善を行い、何も見返されることを期待せずに貸してください。そうすれば、あなたの報酬は大きくなり、いと高き方は恩知らずの邪悪な者たちに親切であるため、あなた方はその子供となるでしょう。

詩篇 111:5 神はご自分を恐れる者たちに肉を与えられました。彼は常にご自分の契約を心に留めておられます。

神は神を尊敬し、神の約束を常に覚えている人々に糧を与えてくださいました。

1. 神を愛する人々に対する神の備えの祝福

2. 契約に対する神の忠実さ

1. ヘブライ 13:5 - 「お金への愛から自分の人生を守り、自分の持っているもので満足しなさい。神は、「わたしは決してあなたを離れず、あなたを見捨てない」と言われたからです。

2. 申命記 7:9 - 「ですから、あなたの神、主は神であり、ご自分を愛し、その戒めを守る者たちとの契約と確固たる愛を千代に至るまで守る忠実な神であることを知りなさい。」

詩篇 111:6 神は、異教徒の遺産を彼らに与えるために、ご自分の業の力を民に示しました。

神はご自分の民に異邦人の相続財産を与えるために、ご自分の力を彼らに示されました。

1. 神の力: 神は約束を果たすためにそれをどのように用いられるか

2. 神の民への備え: 神はどのようにして私たちに相続を与えられるか

1. エペソ人への手紙 2:11-13 ですから、あなたがた肉の異邦人は、かつて、手によって肉においてなされる割礼と呼ばれるものによって無割礼と呼ばれていたことを思い出してください。 12 その時、あなたがたはキリストから引き離されていたことを思い出してください。イスラエル連邦や約束の契約を知らない人々から疎外され、希望を持たず、この世に神もいない。 13 しかし今、かつては遠く離れていたあなたがたも、キリスト・イエスにあって、キリストの血によって近づけられました。

2. ローマ 8:17 - そして子供であれば、神の相続人であり、キリストとの仲間の相続人です。ただし、私たちもキリストと共に栄光を受けるために、キリストと共に苦しみます。

詩篇 111:7 その御手の業は真実であり、裁きである。彼の戒めはすべて確かです。

神の働きは信頼でき、公正であり、神の命令は確かです。

1. 主の命令を信頼する

2. 正義の神への信仰を持ち続ける

1. 詩篇 111:7

2. イザヤ書 40:8-「草は枯れ、花はしぼむ。しかし、私たちの神の言葉は永遠に残る。」

詩篇 111:8 彼らは世々限りなく堅く立ち、真実と正しく行われます。

神の業は真理と義において永遠に堅固です。

1. 神の揺るぎない忠実さ

2. 神の正しさの忍耐

1. イザヤ書 40:8 - 草は枯れ、花はしぼむ。しかし、私たちの神の言葉は永遠に立つ。

2. 詩篇 33:11 - 主の助言は永遠に続き、その心の思いはすべての世代に伝わります。

詩篇 111:9 彼はその民に救いを送りました。彼は永遠に契約を命じました。その名は聖であり、崇められます。

神はご自分の民に救いを送り、契約が永遠に続くように命じられました。彼の名前は神聖であり、崇拝者です。

1. 神の救い: 永遠の契約

2. 神の御名の聖さ

1. イザヤ書 43:1-3 - しかし今、主はこう言われます、おおヤコブよ、あなたを創造された方、おおイスラエルよ、あなたを形作られた方、恐れるな、わたしはあなたを贖ったからである。私はあなたの名前を呼んだ、あなたは私のものです。あなたが水域を通過するとき、私はあなたと一緒にいます。そして川を通って、彼らはあなたを圧倒することはありません。あなたが火の中を歩いても、あなたは焼かれることはなく、炎があなたを焼き尽くすことはありません。わたしはあなたの神、主、イスラエルの聖者、あなたの救い主だからです。

2. 黙示録 4:8 - そして、四匹の生き物は、それぞれ六つの翼を持ち、周囲も内側も目でいっぱいで、昼も夜も「聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな、全能の神である主は」と言い続けるのです。 、誰が来て、そして今、そしてこれから来るでしょう！

詩篇 111:10 主を畏れることは知恵の始まりである。主の戒めを守る者はみな、よく理解している。主の賛美はとこしえに続く。

主への畏れは知恵の基礎であり、主の戒めを守る人はよく理解しています。彼の称賛は永遠に残ります。

1. 主を恐れる知恵

2. 神の戒めを守ることの利点

1. 箴言 9:10 - 「主を恐れることは知恵の始まりであり、聖なる方を知ることは理解力です。」

2. 詩篇 103:17-18 - 「しかし、主の憐れみはとこしえからとこしえまで、主を畏れる者たちの上にあり、その義は子らの子らにある。主の契約を守る者と、行うべき主の戒めを覚えている者たちには」彼ら。"

詩篇 112 篇は、義にかなった人生を送ることの祝福と報いを讃える詩篇です。それは義人の運命と悪人の運命を対比し、神を畏れ、神の道を歩む人々に対する神の恵みを強調しています。

第 1 段落: 詩編作者は、主を畏れ、主の戒めを喜ぶ人々の祝福について説明しています。彼らは、彼らの子孫が地上で力強くなり、富と富が彼らの家にあることを強調しています（詩篇112:1-3）。

第 2 段落: 詩編作者は、義人は慈悲深く、思いやりがあり、公正であると断言しています。彼らは他人に寛大に貸し、自分のことを誠実に行います。そのような義は永遠に続きます（詩篇 112:4-6）。

第 3 段落: 詩編作者は、義人は悪い知らせに動揺しないと宣言しています。彼らは神の備えと保護に自信を持っています。彼らの心は堅固で、主を信頼しています（詩篇 112:7-8）。

第 4 段落: 詩編作者はこれを邪悪な者の運命と対比させ、彼らは自分たちの欲望が無駄になるのを見るだろうと述べています。義人が尊重される一方で、彼らの道は滅びます（詩篇112:9-10）。

要約すれば、

詩篇112篇のプレゼント

正義の祭典、

そして運命の対比、

神の恩恵を認識することを強調しながら、受けた祝福を認識することによって達成される記述を強調します。

誠実さを肯定しながら、優しさ、思いやり、正義を認めることによって達成される肯定を強調し、

そして、不動性を確認しながら神の備えへの信頼に関して示された宣言を強調しています。

正義に対する名誉を肯定しながら、邪悪な欲望に対する無益性を認識することに関して提示された対比について言及。

詩篇 112:1 主をほめたたえよ。主を畏れ、その戒めを大いに喜ぶ人は幸いである。

主は称賛に値するお方であり、主を恐れ、主の命令を喜ぶ人は幸いである。

1. 神の命令に従う喜び

2. 主への恐れと畏敬の祝福

1. 申命記 10:12-13 (さて、イスラエルよ、あなたの神、主があなたに求めておられることは、あなたの神、主を畏れ、主の道をすべて歩み、主を愛し、あなたの神、主に仕えることである。心を込めて、魂を込めて）

2. マタイ 5:3-7 (心の貧しい人たちは幸いです、天の国は彼らのものです)

詩篇 112:2 その子孫は地上で力強くなり、正しい者の世代は祝福されるであろう。

この聖句は、正しい心と強い信仰を持つことの祝福と、そこから受け継がれる遺産について語っています。

1. 世代を超えた信仰の力: 今日の私たちの忠実さが将来の世代にどのような変化をもたらすか

2. 正しさの祝福: 誠実さと敬虔な生活の力を認識する

1. 箴言 13:22 - 善良な人は、自分の子孫に相続財産を残します。

2. テモテ第二 1:5 - 私はあなたの誠実な信仰を思い出します。その信仰は最初あなたの祖母ロイスとあなたの母ユニケの中に生きていましたが、今ではあなたの中にも生きていると私は確信しています。

詩篇 112:3 富と富は彼の家にあり、彼の義はとこしえに続く。

詩編作者は義人を賛美します。その人は家に富と富に恵まれ、その義は永遠に続きます。

1. 義の祝福 - 義人であることが何を意味するのか、そしてその忠実さに対する報酬の約束を探ります。

2. 富と富 - 信仰生活における富と富の役割と、神の王国を促進するためにこれらの資源をどのように活用するかを調査します。

1. 箴言 11:18 - 「悪人は欺瞞的な報酬を得るが、義を蒔く者は確実な報いを得る。」

2. マタイ 6:33 - 「しかし、まず神の王国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべてあなたにも与えられるでしょう。」

詩篇 112:4 正しい人には、暗闇の中に光が生じます。彼は慈悲深く、憐れみに満ち、義人です。

光と義は正しい人たちのために暗闇の中に生じます。

1. 正しさの力: 忠実さはどのように暗闇を克服できるか

2. 神の恵み: 慈悲が私たちをどのように変えるか

1. ローマ人への手紙 13:11-14 - 「これに加えて、あなたは今が何時か、そして今が眠りから目覚める時であることを知っています。というのは、私たちが信者になった時よりも今の方が救いは私たちに近づいているからです。夜は遠いのです」過ぎ去り、その日は近づいています。それから私たちは闇の業を脇に置いて、光の武具を身に着けましょう、大騒ぎや酩酊ではなく、放蕩と放縦ではなく、喧嘩と嫉妬ではなく、昼間のように立派に生きましょう代わりに、主イエス・キリストを着て、肉の欲望を満足させるために何も備えないでください。」

2. マタイ 5:14-16 - 「あなたは世の光です。丘の上に建てられた町を隠すことはできません。ランプを灯した後、誰もそれをブッシェルバスケットの下に置かず、燭台の上に置きます。そうすればランプは光を与えます」 「同じように、あなたの光を他の人たちの前で輝かせてください。そうすれば、彼らはあなたの良い行いを見て、天の父に栄光を帰すことができます。」

詩篇 112:5 善良な人は好意を示し、貸します。彼は自分の物事を思慮深く導きます。

善良な人は好意を示し、寛大に貸し、知恵をもって物事を管理します。

1. 人生における寛大さと思慮深さの重要性

2. 寛大さと知恵のある人生を送る

1. 伝道の書 7:12 - 知恵を守ることはお金を守ることに似ており、知識の利点は、知恵がそれを持っている人の命を守ることです。

2. 箴言 13:16 - すべての思慮深い人は知識を持って行動しますが、愚か者は自分の愚かさを誇示します。

詩篇 112:6 確かに、彼は永遠に動かされることはありません。義人は永遠の記憶にあります。

義人は永遠に記憶されるでしょう。

1.義の祝福と記憶の力。

2.忠実さの重要性と永遠の報酬。

1. イザヤ書 40:8 - 「草は枯れ、花はしぼむ。しかし、私たちの神の言葉は永遠に残る。

2. ヤコブ 1:12 - 「試練を耐え忍ぶ人は幸いです。なぜなら、その人は試練に耐えた後、主がご自分を愛する者たちに約束された命の冠を受けるからです。

詩篇 112:7 彼は悪い知らせを恐れず、その心は堅く、主を信頼する。

主を信頼する人は悪い知らせを恐れません。

1. 主を信頼する：逆境の中で平安を保つ方法

2. 恐れるな：不安を手放し、神への信頼を見出す

1. イザヤ書 26:3-4 - あなたは、心の堅固な人々を完全な平和の中に保ってくださいます。彼らはあなたを信頼しているからです。

2. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

詩篇 112:8 彼の心は堅く、敵に対する自分の望みを見るまでは恐れることはない。

詩編作者は、恐れることなく、自分の欲望が敵に対して成就されるのを目にする義人の信頼について描写しています。

1. 信仰の強さ：義人はどのようにして恐怖を克服するのか

2. 義人に対する神の約束: あなたの望みが満たされるかどうか神に頼る

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. マタイ 6:25-33 「だから、わたしはあなたたちに言います。何を食べるか、何を飲むか、自分の命のこと、何を着るか、自分の体のことを思い煩わないでください。命は食べ物以上のものではないでしょうか」 、そして衣服よりも体? 空の鳥を見てください: 彼らは種を蒔くことも、刈り取ることも、納屋に集めることもありませんが、それでもあなたの天の父は彼らに養われます。神の王国と神の義、そしてこれらすべてのものはあなたに加えられるでしょう。」

詩篇 112:9 彼は散らされ、貧しい人々に与えられた。彼の義は永遠に続く。彼の角は名誉をもって高められるであろう。

神の義は永遠であり、貧しい人々に対する神の寛大さは称賛されるべきです。

1. 寛大さの力: 与えることを通して神の愛を反映します。

2. 永遠の義: 神の忠実さの検査。

1. マタイ 6:19-21 - 自分のために宝を地上に積んではなりません。そこでは虫やさびが腐り、盗人が侵入して盗みます。しかし、あなたがたは自分のために宝を天に蓄えなさい。そこでは虫もさびも腐らず、盗人も押し入ったり盗んだりすることはありません。

2. 箴言 19:17 - 貧しい者を憐れむ者は主に貸します。そして彼が与えたものを彼は再び彼に支払うでしょう。

詩篇 112:10 悪者はそれを見て悲しみます。彼は歯ぎしりし、溶けて消えてしまうでしょう。悪者の欲望は滅びます。

悪人は義人の祝福を見ると不幸になります。

1: 神は義人を祝福されるので、神の報いのために必ず神に忠実でありなさい。

2: 悪者に誘惑されてはなりません。彼らの欲望は無駄になるからです。

1: 箴言 11:27 「祝福をもたらす者は豊かになり、水を注ぐ者は自分も潤される。」

2: マタイ 6:19-21 「自分のために、虫やさびが滅び、盗人が押し入って盗む地上に宝を積んではなりません。むしろ、虫もさびも滅ぼさない天に宝を蓄えなさい。泥棒は侵入して盗みません。あなたの宝のあるところには、あなたの心もあるからです。」

詩篇113篇は主の御名を讃える賛美の詩篇です。それは神の偉大さ、身分の低い者に対する神の配慮、そしてすべての被造物に対する神の主権を強調しています。

第 1 段落: 詩編作者は主の僕たちに、今も永遠に主の御名を賛美するよう呼びかけています。彼らは日の出から日没まで神の名を称賛し、神の卓越した偉大さを強調します（詩篇113:1-3）。

第 2 段落: 詩編作者は、身分の低い者や貧しい者に対する神の配慮を強調しています。彼らは、神がどのようにして彼らを塵の中からよみがえらせ、灰の山から引き上げ、彼らに君主の一員としての地位を与えたのかを説明しています（詩篇 113:4-8）。

要約すれば、

詩篇113篇のプレゼント

賞賛の呼びかけ、

そして神の配慮に対する感謝の気持ち、

偉大さを超えたものであることの認識を強調しながら、崇拝を呼び起こすことによって達成される表現を強調します。

貧しい人々への備えを肯定しながら、卑劣さから高揚感を認識することによって達成される説明を強調します。

神の名の称賛を肯定しながら、被造物に対する神の主権を認めることに関して示された神学的考察について言及。

詩篇 113:1 主をほめたたえよ。讃美せよ、主の僕たちよ、主の御名を讃美せよ。

主を賛美することは、主に仕える者全員の重要な義務です。

1: 主は私たちの崇拝に値するお方であるので、主に賛美を歌いましょう。

2: 私たちは皆、生活や行動を通じて主の栄光を讃えるよう招かれています。

1: ローマ 12:1-2 したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを心に留めて、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。この世のパターンに従うのではなく、心を一新することで変化してください。そうすれば、神のご意志が善い、喜ばしい、完全なご意志であるかどうかを試し、承認することができるでしょう。

2: 詩篇 100:4 感謝をもって神の門に入り、賛美とともにその庭に入りなさい。彼に感謝し、彼の名を讃えなさい。

詩篇 113:2 主の御名が今よりとこしえにほめられますように。

この詩篇は永遠に讃美される神とその御名を賛美しています。

1. 終わりのない神の賛美 - 信者に永遠に神を敬い、賛美するよう奨励します。

2. 名前の祝福 - 主の御名を敬うことの大切さを教えます。

1. イザヤ書 6:3 - 「そして、ある人は他の人に呼びかけて言った、「聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな、万軍の主です。全地は彼の栄光に満ちています。」

2. 黙示録 5:13 - 「そして私は、天と地と地と海にあるすべての生き物、そしてその中にいるすべてのものが、「王座に座っておられる方と小羊に祝福がありますように」と言うのを聞きました。名誉と栄光と力は永遠に永遠に！

詩篇 113:3 日の昇る時から日の沈む時まで、主の御名はほめたたえられるべきである。

主は一日中いつでも賛美されるべきです。

1.「賛美に満ちた人生を送る」

2.「神を賛美する喜び」

1. ピリピ人への手紙 4:4-8

2. エペソ人への手紙 5:18-20

詩篇 113:4 主はすべての国々の上に高く、その栄光は天の上にある。

主はどの国民よりも高く高められ、その栄光は天よりも大きい。

1. 神の威厳 - 諸国民の上に崇められる私たちの神の偉大さを探求します。

2. 神の栄光 - 天を超える神の比類のない威厳と力を調べる。

1. 詩篇 8:1 - 主よ、私たちの主よ、あなたの御名は全地でなんと荘厳なものでしょう。

2. イザヤ書 55:9 - 天が地より高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

詩篇 113:5 わたしたちの神、主に似た者はだれでしょうか。

詩篇の作者は、誰が彼に匹敵することができるかと尋ねながら、高い所に住まわれる神である主を賛美します。

1. 神の神聖さ: 神の性質と本質をどのように評価するか

2. 主の威厳: 神の偉大さと素晴らしさを知る

1. イザヤ 6:1-3 - ウジヤ王が亡くなった年、私は主が高く高く上げられた王座に座っており、その列車が神殿を埋め尽くしているのを見ました。

2. 黙示録 4:8-11 - そして、それぞれ 6 つの翼を持つ 4 つの生き物は、周りも内側も目でいっぱいで、昼も夜も「聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな、主は」と言い続けるのです。全能の神よ、かつても今も、そしてこれからも来られる方です！

詩篇 113:6 へりくだって天と地にあるものを見ようとする人は誰でしょう。

詩篇 113 篇のこの節は、天と地の美しさを認識するために謙虚さを保つ人々を称賛しています。

1. 謙虚さの力: 創造物の美しさを鑑賞する

2. 感謝の心：天と地の不思議を認識する

1. ピリピ 2:3-8 - 利己的な野心や無駄なうぬぼれから何もせず、謙虚に他の人が自分よりも優れていると考えてください。

2. 詩篇 8:3-4 - あなたが定められたあなたの天、あなたの指の働き、月と星のことを考えるとき、あなたがそれらに気を配っているのは、人間にとって何でしょうか。

詩篇 113:7 神は貧しい人を塵の中からよみがえらせ、貧しい人を糞場から引き上げます。

彼は困っている人たちに助けを与えます。

1. 貧しい人々に対する神の愛と、それが私たちの生活の中でどのように見られるか。

2. 困っている人を立ち上がらせることの重要性と、それがどのようにして神の栄光をもたらすことができるか。

1. 詩篇 113:7

2. ヤコブ 2:14-17 - 「兄弟姉妹たち、信仰があると言いながら行いを持たない人がいたら、何の役に立つのでしょう。そのような信仰が彼らを救えるでしょうか。ある兄弟または姉妹が衣服も毎日の食べ物もないとしましょう。もしあなたがたのうちの誰かが、「安らかに行きなさい。暖かくして十分な食事をしなさい」と言いながら、彼らの肉体的な必要については何もしてくれなかったら、それが何の役に立つでしょうか?同じように、信仰は、行動が伴っていなければ、それ自体では死んだものになります。 。」

詩篇 113:8 それは、彼を君主たち、さらには自分の民の君主たちとともに置くためである。

主は私たちを仲間の中で名誉と権力のある地位に高めることができます。

1. 昇進に関する神の約束: 成功と名誉の高みに到達する

2. 正義の王座への昇りをプライドで妨げてはなりません

1. ヤコブ 4:6 - 「神は高ぶる者に敵対しますが、謙遜な者には恵みを与えます。」

2. 箴言 16:18 - 「高慢は滅びに先立ち、高慢な精神は堕落に先立つ。」

詩篇 113:9 神は不妊の女に家を守り、子供たちの楽しい母親とさせます。あなたがたは主を讃美します。

神は、不毛で希望がないと感じている人たちにも喜びと祝福をもたらすことができます。

1.「主にある希望：不毛にもかかわらず喜ぶ」

2.「神の豊かな備え：親子である喜び」

1. ローマ 15:13 - 「希望の神が、あなたが神を信頼する限り、あらゆる喜びと平和であなたを満たしてくださいますように。そうすれば、聖霊の力によって、あなたが希望に溢れますように。」

2. イザヤ書 54:1 - 歌え、産まなかった不毛な人よ。陣痛のない者よ、歌い始めて大声で叫びなさい！荒廃した人の子供たちは、結婚している彼女の子供たち以上になるでしょう」と主は言われます。

詩篇 114 篇は、イスラエル人のエジプト脱出の際の神の力と臨在を讃える詩篇です。それは自然が神の力強い行為に応答しているものとして描写し、神の民の救出を強調します。

第 1 段落: 詩編作者は、神の選ばれた民としてのイスラエルがどのようにしてエジプトから出発し、ユダがどのようにして神の聖所となったのかを説明しています。それらは、海とヨルダン川が神の臨在にどのように反応して後ろ向きに逃げたかを強調しています(詩篇114:1-3)。

第 2 段落: 詩編作者は山や丘に語りかけ、それらが主の前で震えていると擬人化しています。彼らは、これらの自然要素がなぜこのように反応するのかを疑問視し、それは神の力によるものであると断言します（詩篇 114:4-7）。

要約すれば、

詩篇 114篇 プレゼント

神の解放を祝う祭典、

そして自然の反応の描写、

神の力の認識を強調しながら、エジプトからの出国を語ることによって達成された描写を強調しています。

神の存在に対する自然の反応を肯定しながら震える自然要素を描写することで実現される擬人化を強調します。

神の救出を認める一方で、ユダの聖化を認めることに関して示された神学的考察について言及。

詩篇 114:1 イスラエルがエジプトから出たとき、ヤコブの家は異国の言葉を話す民であった。

神の民がエジプトを出たとき、彼らは見知らぬ地から救われました。

1: 神の民は過去から立ち直り、そのために神の力に頼らなければなりません。

2: 大きな困難に直面したときでも、神が私たちを導いて乗り越えてくださるという信仰を持たなければなりません。

1: 出エジプト記 14:13-14 「そしてモーセは民に言った。『恐れるな。しっかり立って、今日あなたがたのために働いてくださる主の救いを見なさい。今日あなたが見ているエジプト人のために、あなたは決してしてはならない。主はあなたのために戦ってくださるので、あなたはただ黙っていればよいのです。

2: ローマ人への手紙 8:31 「それでは、これらのことについて何と言えばよいでしょうか。神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか。」

詩篇 114:2 ユダは彼の聖所であり、イスラエルは彼の領土でした。

詩篇の作者は、ユダを神の聖所とし、イスラエルを神の領土とした神を賛美しています。

1: 神の主権は、ユダとイスラエルに対する神の特別な配慮を通して示されています。

2: 神はご自分の民を守り、配慮することを選び、常に忠実であり続けます。

1: イザヤ書 40:10-11 - 見よ、主なる神は力をもって来られ、その腕は彼のために支配される。見よ、彼の報いは彼とともにあり、彼の報いは彼の前にある。彼は羊飼いのように自分の群れを世話します。彼は子羊を腕に集めます。彼は彼らを胸に抱き、子供たちと一緒にいる人たちを優しく導きます。

2: 申命記 4:31-34 - あなたの神、主は憐れみ深い神だからです。神はあなたたちを離れたり、あなたたちを滅ぼしたり、あなたたちの先祖たちに誓った契約を忘れたりはされません。神が地上に人間を創造した日以来、過去のこと、つまりあなたの前にあった日々のことを今、尋ねてください。また、天の端から端まで、これほど大きなことがかつてあったのか、あるいはかつてあったのかを尋ねてください。聞いた。あなたが聞いたような、火の真ん中から語りかける神の声を聞いたことがあり、今も生きている人がいるでしょうか？それとも神が行って、試練、しるし、奇跡、戦争、力強い手と伸ばした腕、そして大規模な恐怖行為によって、他国の真っ只中から自らの国を手に入れようとしたことがあっただろうか。あなたの神、主がエジプトであなたの目の前であなたのためにしてくださったことすべてを？

詩篇 114:3 海はそれを見て逃げ、ヨルダンは追い返された。

海とヨルダンは神の力を見て恐れて後退しました。

1: 私たちは神の力に対して畏敬の念を抱き、神の偉大さを認識すべきです。

2: 主を畏れるとき、私たちは生活の中で主の驚異を目の当たりにすることができます。

1: 出エジプト記 14:21-22、そのときモーセが海の上に手を差し伸べると、主は一晩中強い東風で海を追い返し、海を乾いた陸地とし、水は分かれた。イスラエルの民は海の真ん中の乾いた地面に進み、水は彼らの右手と左手に壁となっていた。

2: イザヤ書 43:16、海に道を、大いなる水に道を造られる主はこう言われる。

詩篇 114:4 山々は雄羊のように跳ね、小さな丘は子羊のように飛び跳ねた。

主がイスラエルの子らをエジプトから導き出されたとき、山や丘は喜びました。

1. 神の力は創造物を通して見られる

2. 主の救いを喜ぶ

1. 出エジプト記 14:30-31 - こうして主はその日、イスラエルをエジプト人の手から救い出されました。そしてイスラエルは海岸でエジプト人が死んでいるのを見た。こうしてイスラエルは、主がエジプトでなされた偉大な御業を見た。

2. イザヤ書 48:21 - 主が彼らを砂漠に導かれたとき、彼らは渇きませんでした。神は彼らのために岩から水を流れ出させました。また、岩を割ると水が湧き出ました。

詩篇 114:5 海よ、何があなたを苦しめて逃げたのですか？ジョーダン、あなたは追い返されたのですか？

この一節は、自然界に命令する神の力を反映しています。

1: 神は全能であり、不可能を可能にする。

2: 私たちは人生のあらゆる面で神を信頼すべきです。

1: マルコ 4:35-41。イエスは嵐を静めます。

2: ヨブ記 26:12;神は海を鎮め、海の怪物の頭を砕きます。

詩篇 114:6 山よ、あなたがたは雄羊のように飛び跳ねた。そして、あなたがたは子羊のような小さな丘ですか？

詩編作者は、山を雄羊に、小さな丘を子羊に例えて、神の創造の力に驚嘆しています。

1.「自然の中の神の力 - 詩篇 114:6」

2.「神の驚くべき創造力 - 詩篇 114:6」

1. イザヤ書 55:12 - 「あなたは喜びをもって出て行き、平安をもって導き出されるでしょう。山も丘もあなたの前で歌い出し、野の木はすべて手をたたきます。」

2. ヨブ 37:3-5 - 「神はそれを全天の下に導き、その稲妻を地の隅々に向ける。そのあと声がとどろき、神は威厳の声とともに雷鳴を轟かせ、そして神は彼らを拘束しない。 「神の声は聞こえます。神はその声で驚くべき雷鳴を轟かせます。神は私たちには理解できない偉大なことを行われます。」

詩篇 114:7 大地よ、主の御前、ヤコブの神の御前で震えなさい。

地はヤコブの神、主の臨在に対する畏怖の念に震えるはずです。

1. 主とその力を畏れなさい

2. 主はヤコブの神である

1. 出エジプト記 15:11 - 主よ、神々の中で誰があなたに似ていますか。あなたと同じように、聖さにおいて輝かしく、賞賛において恐れを抱き、奇跡を起こしている人は誰ですか？

2. イザヤ書 66:1 - 主はこう言われる、「天はわたしの王座、地はわたしの足台である。あなたがたがわたしのために建てる家はどこにあるのか。」そして私の休息の場所はどこですか？

詩篇 114:8 それは岩をたまり水に、火打ち石を水の泉に変えました。

神はあらゆるものを命と栄養の源に変えることができます。

1. 神は私たちの最大の障害を祝福に変えることができる

2. 神は私たちの砂漠をオアシスに変えることができる

1. イザヤ書 43:19-20 「見よ、わたしは新しいことをしている。今、それが湧き出ている。あなたがたは気づかないのか。わたしは荒野と砂漠の川に道を作る。

2. マタイ 19:26 イエスは彼らを見て言われた、「人間にはそれは不可能ですが、神にはすべてが可能です。」

詩篇 115 篇は、神の力と忠実さと偶像の無益さを対比させた詩篇です。それは神の主権を強調し、神の民に神のみを信頼するよう呼びかけています。

第 1 段落: 詩編作者は、神は忠実で愛深い方である神だけに栄光が与えられるべきであると宣言しています。彼らは、天に住み、御心のままに行われる神についてなぜ国々が尋ねるのか疑問に思います(詩篇115:1-3)。

第２段落：詩編作者は人間の手で造られた偶像と生ける神を対比させています。彼らは、偶像には力も分別もないことを強調する一方で、偶像を信頼する者は偶像のようになることを強調しています（詩篇 115:4-8）。

第 3 段落: 詩編作者はイスラエルに主を信頼するよう呼びかけ、主が彼らの助けであり盾であることを断言します。彼らは神の民に対する神の祝福への確信を表明しています（詩篇 115:9-15）。

要約すれば、

詩篇115篇のプレゼント

神の力と偶像の無益さの対比、

そして神のみを信頼するよう呼びかけます。

神の主権の認識を強調しながら、忠実さを確認することによって達成された宣言を強調します。

アイドルの限界を対比させることで達成される比較を強調しながら、アイドルを信頼する人々の変革を肯定する。

神から受けた祝福に対する確信を確認しながら、神の助けと保護を認識することに関して示された勧めについて言及。

詩篇 115:1 主よ、私たちにではなく、あなたの憐れみとあなたの真実のために、あなたの御名に栄光を与えてください。

神の憐れみと真実のゆえに、栄光は私たちではなく神に与えられるべきです。

1.「神の憐れみと真理に感謝して生きる」

2. 「自分自身ではなく神の栄光を讃える」

1. イザヤ書 61:8 主であるわたしは正義を愛します。私は強盗や不正行為が大嫌いです。私の忠実さにおいて、私は私の民に報い、彼らと永遠の契約を結びます。

2. エペソ人への手紙 3:20-21 さて、私たちの内に働いている力に応じて、私たちが求めたり思い描いたりするすべてを計り知れないほど多くのことを成し遂げてくださる方に、教会とキリスト・イエスにおいて、すべての世代にわたって栄光がありますように。 、 永遠にいつまでも！アーメン。

詩篇 115:2 なぜ異教徒は、「彼らの神は今どこにいるのか」と言うのでしょうか。

詩編作者は、なぜ異教徒が神の存在を疑問視しなければならないのかを尋ねています。

1. 神の主権: 異教徒に対する詩編作者の嘆願

2. 神の変わらぬ性質: 信者への慰め

1. ローマ人への手紙 8:31-32 (では、これらのことについて何と言えばよいでしょうか。神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか?)

2. ヘブライ人への手紙 13:8 (イエス・キリストは昨日も、今日も、そして永遠に同じです。)

詩篇 115:3 しかし、私たちの神は天におられ、御心に適うことを何でも行われました。

私たちの神は天に君臨し、御心のままに何でも行います。

1. 神の主権: 神がすべてを支配しており、神が究極の権威であることを理解します。

2. 神の全能性：神の持つ力を認識し、神の意志を信頼する。

1. イザヤ書 46:10 わたしは、初めから、昔から、これから来ることを、終わりを知らせます。私は言います、私の目的は変わりません、そして私は私の望むことはすべて行います。

2. ローマ人への手紙 11:33-36 ああ、神の知恵と知識の富の深さ！彼の判断と、追跡することのできない彼の道は、何と探り難いことでしょう。誰が主の心を知ったでしょうか？あるいは誰が彼のカウンセラーだったのでしょうか？神が報いてくれるようにと神に捧げた人がいるだろうか？なぜなら、すべては彼からのものであり、彼を通してのものであり、彼のためのものだからです。彼に永遠の栄光がありますように！アーメン。

詩篇 115:4 彼らの偶像は銀と金であり、人の手の業である。

人間の偶像は神ではなく人間の手によって作られます。

1: 私たちは人間が作った偶像を崇拝すべきではなく、神に信頼を置くべきです。

2: 私たちは人工の偶像の肉体的な美しさにだまされてはなりません。なぜなら、それらは私たちを救うことができないからです。

1: イザヤ書 44:9-20 - 神は創造し救うことができる唯一のお方です。

2: 使徒 17:16-34 - パウロはアテネで偶像崇拝について話しています。

詩篇 115:5 彼らは口を持っていますが、話しません。目はありますが、見えません。

主は私たちの人間の限界を超えた偉大な方です。

1.神の力は無限です

2. 主の知恵を信頼する

1. イザヤ書 40:28 - 「知らなかったのか、聞いたのか。主は永遠の神、地の果ての創造者である。」

2. ヨブ 37:5 - 「神はその声で驚くべき雷鳴を轟かせ、私たちには理解できない偉大なことを行われます。」

詩篇 115:6 彼らには耳はあるが聞こえず、鼻はあるが匂いがしない。

人は自分の理解に頼るべきではなく、神に信頼を置くべきです。

1. 神の知恵を信頼する

2. 主の力に頼る

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. イザヤ書 40:31 - しかし、主を信頼する者は新たな力を得るでしょう。彼らは鷲のように翼を広げて高く舞い上がります。彼らは走っても疲れません。彼らは歩きますが、気を失うことはありません。

詩篇 115:7 彼らは手は持っていますが、扱えず、足はありますが、歩くことができず、喉で話すこともできません。

詩編作者は、私たちには身体的能力があるかもしれないが、私たちの本当の強さは信仰にあることを思い出させます。

1: 信仰が障害を克服するのにどのように役立つか。

2: 信仰が体力よりも重要な理由。

1: ヘブライ 11:6 - しかし、信仰がなければ、神を喜ばせることは不可能です。なぜなら、神のもとに来る者は、神が神であり、熱心に神を求める者たちに報いてくださる方であることを信じなければならないからです。

2: マタイ 21:21-22 - イエスは彼らに答えて言われた、「よく言いますが、もしあなたがたが信仰を持っていて、疑わないなら、いちじくの木にしたことをするだけでなく、もしあなたがたがそうするなら、また同じことをしなければなりません」この山に向かって言いなさい、「あなたは取り除かれ、海に投げ込まれます。」それは行われるであろう。

詩篇 115:8 それを作る者は彼らに似ています。彼らを信頼するすべての人も同様です。

アイドルを作ることは無意味な行為です。なぜなら、アイドルには価値がなく、アイドルを信頼する人たちも彼らと同じだからです。

1. 偶像ではなく神を信頼してください。

2. 偶像崇拝は行き止まりの道なので、それに時間を無駄にしないでください。

1. イザヤ書 44:9-20

2. 詩篇 135:15-18

詩篇 115:9 イスラエルよ、主を信頼せよ。主は彼らの助けであり、彼らの盾である。

詩編作者はイスラエルの人々に、主が彼らの助けであり盾であるため、主に信頼するよう勧めています。

1. 主への信仰の力：神に信頼を置く

2. 神への依存: 私たちの盾であり保護者。

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. エレミヤ 17:7 - 主を信頼し、主を希望する人は幸いです。

詩篇 115:10 アロンの家よ、主を信頼せよ。主は彼らの助けであり、彼らの盾である。

詩編作者はアロンの家に、主が彼らの助けとなり盾となってくださるので、主に信頼するよう勧めています。

1. 主は私たちの盾であり、助け手です

2. 主の保護を信頼する

1. イザヤ書 41:10、恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. 詩篇 46:1、神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。

詩篇 115:11 主を恐れる者よ、主を信頼せよ。主は彼らの助けであり、彼らの盾である。

主は主を信頼し恐れる者にとって助けであり盾です。

1. 神を信頼する力

2. 主の盾に頼る

1. イザヤ書 41:10 - 「だから、恐れるな。わたしはあなたとともにいるから。狼狽することはない。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助けよう。わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 箴言 3:5-6 - 「心を尽くして主を信頼し、自分の理解力に頼ってはならない。すべての道において主に従いなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださる。」

詩篇 115:12 主は私たちを心に留めてくださいました。彼は私たちを祝福してくださいます。彼はイスラエルの家を祝福するでしょう。彼はアロンの家を祝福するでしょう。

主は憐れみ深く私たちを覚えていて、私たちとイスラエルとアロンの家を祝福してくださいます。

1. 主の祝福: 神の憐れみをどのように受け取り、分かち合うか

2. 主の忠実さの約束を思い出し信頼する

1. イザヤ書 12:2 「見よ、神は私の救いです。私は信頼し、恐れません。主エホバは私の力であり、私の歌だからです。彼も私の救いとなります。」

2. エレミヤ 17:7-8 「主を信頼し、主を望みとする人は幸いです。その人は水のほとりに植えられた木のようになり、川のほとりに根を広げ、暑さがいつ来るかは分からないが、葉は緑色になるだろうし、干ばつの年にも気をつけなければ、どちらも実を結ぶことをやめるはずはない。」

詩篇 115:13 主は小さい者も大きい者も、主を畏れる者を祝福されるであろう。

主は小さい者も大きい者も主を恐れる者を祝福される。

1. 忠実な者に対する神の祝福

2. 主を恐れることから報いを得る

1. マタイ 10:30-31 しかし、あなたの頭の毛にもすべて番号が付けられています。ですから恐れる必要はありません。あなたがたは多くのスズメよりも価値があるのです。

2. 箴言 1:7 主を恐れることは知識の始まりですが、愚か者は知恵と教えを軽蔑します。

詩篇 115:14 主はあなたとあなたの子供たちをますます増やしてくださいます。

主は子供たちを含め、主を信頼する人々を祝福し、その数を増やしてくださいます。

1. 増加の約束：神の忠実さに頼る

2. 信仰の祝福：神の愛を次世代に伝える

1. 詩篇 115:14

2. ガラテヤ 6:7-10 - 「だまされないでください。神は嘲笑されません。人が何を蒔くとしても、それを刈り取るのです。自分の肉に種を蒔く人は、その肉から腐敗を刈り取るからです。御霊に種を蒔く人は御霊から永遠の命を刈り取るでしょう。」

詩篇 115:15 あなたがたは天地を造られた主から祝福されています。

詩編作者は、信者は天地の創造者である主の祝福を受けると宣言しています。

1.「神の祝福：創造の賜物」

2.「創造を通じた主の愛」

1. 創世記 1:1 - 「初めに、神は天と地を創造されました。」

2. ローマ人への手紙 1:20 - 「というのは、世界が創造されて以来、神の目に見えない特質が、神の永遠の力と神性がはっきりと見られ、造られたものから理解されてきたからです。そのため、人々は言い訳の余地がありません。」

詩篇 115:16 天も天も主のもの、しかし地は主が人の子らに与えられたものである。

主は天をご自身に与え、地を人類に与えられました。

1. 主の力と寛大さ: 詩篇 115:16 の研究

2. 神の主権と私たちの責任: 詩篇 115:16 の概要

1. 創世記 1:26-28 - 神は人類に地球の支配権を与えます。

2. 詩篇 24:1 - 地は主のものであり、その満ち満ちたものである。

詩篇 115:17 死者は主を讃えず、沈黙する者も同様である。

死者は主を賛美することができません。

1. 生きている主を賛美しなさい - 私たちが生きている間に神を賛美することの重要性を認識するよう勧めます。

2. 主にある永遠の命 - 私たちがこの世を去るときに神と共に経験する永遠の命を思い出させます。

1. 黙示録 5:13 - そのとき私は、天と地と地と海にあるすべての生き物、そしてその中にいるすべてのものがこう言うのを聞いた、「王座に座っておられる方と小羊に賛美と誉れがありますように」そして栄光と力、永遠に永遠に！

2. イザヤ書 38:18-19 - 墓はあなたを賛美することができず、死もあなたの賛美を歌うことができないからです。穴に下る人々はあなたの忠実さを望むことができません。今日私がしているように、生きている、生きている、彼らはあなたを賞賛します。

詩篇 115:18 しかし、私たちはこれからも永遠に主を祝福します。主をほめたたえます。

詩篇 115:18 は、今も、そして永遠に主を祝福するよう私たちに勧めています。

1. 「あなたの祝福を数えてください: 感謝の心はどのようにして楽しい人生につながるのか」

2. 「賛美の力: 感謝の気持ちが人生をより豊かに導く方法」

1. ピリピ 4:6-7 - 何事についても心配しないで、どんな状況でも、祈りと願いによって、感謝の気持ちを持って、自分の願いを神に伝えてください。そして、あらゆる理解を超えた神の平和が、キリスト・イエスにあってあなたの心と思いを守るでしょう。

2. ヤコブ 1:17 - すべての良い完全な賜物は上から来て、天の光の父から降りてくるものであり、移り変わる影のように変わることはありません。

詩篇 116 篇は、苦難の中での神の救いと忠実さに対する感謝と賛美の詩篇です。詩編作者は、苦悩の中で主を呼び求めた彼らの個人的な経験と、主が彼らの叫びをどのように聞いて彼らを救われたかを詳しく語ります。

第 1 段落: 詩編作者は、主が彼らの憐れみの願いを聞いてくださったので、主への愛を表明しています。彼らは、苦難と悲しみに打ちのめされながらも、救ってくださった主の御名を呼び求めた様子を語っています（詩篇116:1-4）。

第 2 段落: 詩編作者は神の慈しみと憐れみについて思いを巡らせます。彼らは、主は心の優しい者を守り、死から救い出し、彼らの魂を悲しみから守ってくださると宣言します（詩篇116:5-8）。

第 3 段落: 詩編作者は、忠実さと感謝を宣言することによって、神の救いに対する彼らの反応を認めています。彼らは、感謝のいけにえをささげながら、主の御前で主の前を歩くことを誓います（詩篇116:9-14）。

第 4 段落: 詩編作者は苦難に直面しながらも神の慈しみへの信頼を表明しています。彼らは自分たちが神の僕であることを宣言し、神の好意を求め、神に助けを求めています(詩篇116:15-19)。

要約すれば、

詩篇 116篇 プレゼント

救出に関する個人的な証言、

そして感謝の気持ちを表明し、

神の救いの認識を強調しながら、慈悲を求める嘆願を語ることによって達成された表現を強調します。

悲しみから身を守ることを確認しながら、慈しみと思いやりを認めることによって達成される反省を強調します。

礼拝への献身的な態度を確認しながら、忠実さを認識することに関して示されたコミットメントについて言及。

神の助けへの信頼を肯定しながら、苦しみにもかかわらず善性を認識することに関して示された信頼を表現します。

詩篇 116:1 わたしは主を愛しています。主はわたしの声と願いを聞いてくださったからです。

この詩篇は、神に聞いて答えてもらった人の喜びを表現しています。

1. 神の愛の力: 神の忠実さを体験する

2. 主にあって喜ぶ：答えられた祈りへの感謝

1. ローマ人への手紙 8:38-39 - 「死も命も、天使も支配者も、今あるものもこれから来るものも、力も、高さも深さも、その他すべての被造物においては、何も存在しないと私は確信しています。私たちの主キリスト・イエスにおける神の愛から私たちを引き離すことができるのです。」

2. ヨハネ第一 3:20-21 - 「私たちの心が私たちを非難するときはいつでも、神は私たちの心よりも偉大であり、すべてをご存じです。愛する人たち、私たちの心が私たちを非難しないなら、私たちは神の前に自信を持っています。」

詩篇 116:2 彼は私に耳を傾けてくれたので、私は生きている限り彼を呼び求めます。

神は私たちの祈りを聞いてくださるので、助けを求められるはずです。

1. 祈りの力: 神を呼び求めることでどのように私たちが神に近づくのか

2. 主の祝福: 神の愛と憐れみに頼ることを学ぶ

1. ヤコブ 5:13-18 - あなたたちの中に苦しんでいる人はいますか。彼に祈ってもらいましょう。陽気な人はいますか？彼に賛美を歌わせてください。

2. ヨハネ第一 5:14-15 - これは、私たちが神の御前に抱いている確信です。すなわち、私たちが神の御心に従って何かを求めるなら、神は聞いてくださるということです。そして、私たちが求めるものは何でも神が聞いてくださると知っているなら、私たちは神から求めた願いを私たちが持っていることが分かります。

詩篇 116:3 死の悲しみが私を包み込み、地獄の苦しみが私を襲いました。私は悩みと悲しみを感じました。

詩編作者は計り知れない悲しみと苦しみに直面していました。

1: 神は私たちの最大の悲しみの瞬間にも私たちとともにおられ、決して私たちを見捨てられません。

2: たとえ死と痛みに囲まれていると感じたとしても、神が私たちと共におられると知ると慰めを得ることができます。

1: イザヤ書 41:10 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2: 詩篇 23:4 - 「たとえ死の影の谷を歩くとしても、私は悪を恐れません。あなたが私とともにおられるからです。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めます。」

詩篇 116:4 それから私は主の御名を呼びました。主よ、お願いです、私の魂を救い出してください。

詩編作者は主の御名を呼び、自分の魂からの救いを懇願します。

1. 神は私たちの救い主です: 困難の時に神の救いを体験する

2. 主に信頼を置く: 主の救いを受ける方法

1. ローマ人への手紙 10:13 - 主の御名を呼び求める者は救われるからです。

2. 詩篇 55:22 - あなたの重荷を主にゆだねなさい。そうすれば主はあなたを支えてくださるでしょう。主は義人が動かされるのを決して許されません。

詩篇 116:5 主は恵み深く、義なる方です。そうです、私たちの神は慈悲深いお方です。

主は慈悲深く義なる方であり、その憐れみは永遠です。

1. 神の絶えざる憐れみ

2. 主の慈しみ

1. エゼキエル 36:22-23、「だから、イスラエルの家に言いなさい、主なる神はこう仰せられる、イスラエルの家よ、わたしが行おうとしているのは、あなたのためではなく、わたしの聖なる者のためである」 「あなたが来た国々の中でその名を汚したのです。そして私は、国々の中で汚され、あなたが彼らの中で汚した私の偉大な御名の神聖さを証明します。そうすれば国々は私がその者であることを知るでしょう」主よ、私があなたを通して彼らの目の前で私の聖性を証明するとき、主なる神は宣言されます。

2. 哀歌 3:22-24、主の変わらぬ愛は決して絶えることがありません。彼の慈悲は決して終わることがありません。それらは毎朝新しくなります。あなたの忠実さは素晴らしいです。 「主は私の分である」と私の魂は言います、それゆえに私は彼に望みを置きます。

詩篇 116:6 主は素朴な者を守ってくださいます。私は落ち込んでいましたが、主は私を助けてくださいました。

神は純朴で卑しい者たちを助けます。

1. 神は必要なときの助け手です

2. 神は身分の低い者の避難所である

1. 詩篇 3:3 - しかし、主よ、あなたは私にとって盾です。私の栄光、そして私の頭の持ち上げ。

2. イザヤ書 41:10 - 恐れるな。わたしはあなたとともにいるのですから、がっかりしないでください。私はあなたの神だから、私はあなたを強めます。はい、私はあなたを助けます。そうだ、私は私の義の右手であなたを支えます。

詩篇 116:7 私の魂よ、あなたの安息に立ち帰りなさい。主があなたを豊かに扱ってくださったからです。

主は私たちに対して慈しみ深く寛大であられるので、私たちは休んで感謝する時間をとるべきです。

1. 恵み深い休息の喜び：神の寛大さを体験する

2. 豊かな祝福: 主の忠実さを喜ぶ

1. イザヤ書 30:15 - イスラエルの聖なる神、主はこう言われました。静寂と信頼があなたの力となる。

2. 詩篇 23:2 - 神は私を緑の牧草地に寝かせます。彼は私を静かな水辺に導いてくれます。

詩篇 116:8 あなたは私の魂を死から救い出し、私の目を涙から救い出し、私の足を転倒から救い出してくださいました。

神は私たちを死から救い出し、私たちの涙をぬぐってくださいました。

1: 神は私たちを救い出し、絶望から守ってくださいました。

2: 私たちは神の救いに感謝し、神の保護を信頼することができます。

1: イザヤ書 43:2 - あなたが水の中を通過するとき、私はあなたとともにいます。川を通って、水があなたに溢れ出ることはありません。あなたが火の中を歩くとき、あなたは火傷をすることはありません。炎があなたに燃え上がることもありません。

2: ヨハネ 3:16 - 神は、ご自分の独り子をお与えになったほどに、世を愛されました。それは、彼を信じる者が一人も滅びず、永遠の命を持つためです。

詩篇 116:9 わたしは生ける者の地で主の前を歩きます。

詩編作者は、生涯にわたって主を敬い、主に仕えるという決意を表明しています。

1. 神に忠実に奉仕する人生を送る

2. 生ける国で主とともに歩む

1. 詩篇 119:1-3 罪のない道を歩み、主の律法に従って歩む人々は幸いです。

2. マタイ 6:33-34 まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべてあなたに加えられるでしょう。

詩篇 116:10 わたしは信じたので、こう言いました。

私は神の忠実さを信頼し、苦難にもかかわらず信仰を宣言しました。

1.「信仰にしっかりと立ちなさい：詩篇からの教訓」

2. 「逆境にもかかわらず神を信頼する」

1. ローマ人への手紙 10:9-10 - 「もし、あなたの口で主イエスを告白し、神が彼を死人の中からよみがえらせたと心の中で信じるなら、あなたは救われるでしょう。人は心で義を信じているからです」そして口による告白は救いに至るのです。」

2. 詩篇 62:8 - 「どんなときも彼を信頼しなさい。あなたがたは、自分の心を彼の前に注ぎ出してください。神は私たちにとって避け所です。」

詩篇 116:11 私は急いで言いました、「人は皆嘘つきだ」。

苦悩の瞬間に、詩編作者は、すべての人は嘘つきであると宣言しました。

1. 性急な判断の危険性

2. 逆境の中でも神を信頼する

1. 箴言 16:18 - 高慢は滅びに先立ち、高慢な精神は堕落に先立ちます。

2. コリント第二 1:9 - 確かに、私たちは死刑宣告を受けたと感じました。しかし、これは私たちが自分自身ではなく、死者をよみがえらせてくださる神に頼るために起こったのです。

詩篇 116:12 私に対するあらゆる恩恵を主に何をささげるべきでしょうか。

著者は、自分たちに与えられたすべての祝福に対して主に感謝するために何ができるかを尋ねています。

1. 「感謝の人生を生きる：主に感謝する」

2. 「主に従うことの利点: 詩篇 116:12 についての考察」

1. 詩篇 116:12 - 「私に対するあらゆる恩恵として、主に何を捧げましょうか。」

2. エペソ人への手紙 5:20 - 「私たちの主イエス・キリストの御名において、常にすべてのことについて神と父に感謝しなさい。」

詩篇 116:13 わたしは救いの杯を取り、主の御名を呼びます。

詩編作者は救いの杯を与えられた主に感謝を表し、主の御名を呼びます。

1. 救いの杯：感謝と主の御名を呼び求める

2. 忠実な記憶：救いの杯と主の御名を呼び求める力

1. 詩篇 116:13

2. ローマ人への手紙 10:13 - 主の御名を呼び求める者は皆救われるからです。

詩篇 116:14 わたしは今、すべての民の前で主に誓いを立てます。

詩編作者は、主への誓いを全民の前で果たそうとする決意を表明しています。

1. 神との約束を守る - 約束を守ることの重要性についての教訓。

2. 神が誰であるかを思い出す - 主の御前での誓いの力を思い出させます。

1. 申命記 23:21-23 - あなたの神、主に誓いを立てたら、必ずそれを守りなさい。

2. ヤコブ 5:12 - 裁かれないようにするために、あなたの「はい」は「はい」、「いいえ」は「いいえ」にしなさい。

詩篇 116:15 主の目に尊いのは、その聖徒たちの死である。

神の聖徒たちの死は主の目に貴重なものです。

1. 神の聖徒たちの生涯 - 私たちは彼らをどのように称えることができるか

2. 命の価値 - 死の重要性を理解する

1. ローマ 6:23 - 罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

2. 伝道の書 3:2 - 生まれる時と死ぬ時。

詩篇 116:16 主よ、まことに私はあなたのしもべです。私はあなたの召使であり、あなたの侍女の息子です。あなたは私の束縛を解きました。

神はご自分に仕える者に対して忠実です。

1: 神に仕える神の忠実さ

2: 神に仕えることの祝福

1: イザヤ書 41:10 「だから、恐れるな。わたしはあなたとともにいるから。落胆しないで。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、あなたを助ける。わたしの義の右の手であなたを支える。」

2: ローマ 8:28 - そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

詩篇 116:17 わたしは感謝のいけにえをあなたにささげ、主の御名を呼びます。

私は主に感謝をささげ、主の御名を讃美します。

1: 状況に関係なく、私たちは常に神の祝福に対して感謝をささげるべきです。

2: 私たちは、喜びの時も悲しみの時も、常に主を呼び求めるべきです。

1: エペソ人への手紙 5:20 - 私たちの主イエス・キリストの御名において、すべてのことについて常に神と父に感謝しなさい。

2: ピリピ 4:6 - いたずらに気をつけなさい。しかし、何事においても、感謝を込めて祈りと願いを捧げることによって、あなたの願いを神に知らせてください。

詩篇 116:18 わたしは今、すべての民の前で主に誓いを立てます。

詩編作者は、主の民全員の前で主への誓いを果たそうとする意志を宣言します。

1. 誓いを達成する: 神との約束を守ることの重要性

2. 神の臨在の中で生きる: 主への献身を祝う

1. 伝道の書 5:4-5 - 神に誓いを立てるときは、それを果たせるのを遅らせてはいけません。彼は愚か者を喜ばない。誓いを果たします。

2. ルカ 14:28-30 - ただし、コストを計算するまでは始めないでください。というのは、完成するのに十分な資金があるかどうかを確認するために最初にコストを計算せずに建物の建設を始める人がいるでしょうか？

詩篇 116:19 エルサレムよ、主の宮の庭で、あなたのただ中に。あなたがたは主を讃美します。

主はエルサレムの真ん中にある主の家の法廷でたたえられるべきです。

1. 神の聖さと神を賛美する私たちの義務

2. 私たちの生活における主の臨在と私たちの対応

1. 詩篇 150:1-6

2. 黙示録 19:1-10

詩篇 117 篇は詩篇の中で最も短い章であり、主を賛美するという普遍的な呼びかけとして機能します。それはすべての国々に対する神の揺るぎない愛と忠実さを強調しています。

第 1 段落: 詩編作者はすべての国民に主を賛美するよう呼びかけ、主の偉大な愛と永遠に続く忠実さを強調しています (詩編 117:1-2)。

要約すれば、

詩篇117篇のプレゼント

普遍的な賞賛の呼びかけ、

神の揺るぎない愛の認識を強調しながら、すべての国々を呼び寄せることによって達成された宣言を強調しています。

永遠の忠実さを確認しながら、普遍的な崇拝を呼びかけることによって達成される勧告を強調する。

神の愛と忠実さがすべての国に広がっていることを認識することに関して示された包括性について言及。

詩篇 117:1 おお、すべての国民よ、主を讃美せよ。すべての民よ、主を讃美せよ。

すべての国と人々は主を賛美するよう求められています。

1. 心を尽くして主を賛美しなさい: 礼拝の生活を送る

2. 神に感謝する：感謝の人生

1. エペソ人への手紙 5:19-20 - 「詩篇、賛美歌、霊的な歌で互いに語り合い、心の中で主に向かって歌い、メロディーを奏で、私たちの主の御名において、常にすべてのことについて父なる神に感謝しなさい」イエス・キリスト"

2. ヘブライ 13:15 - 「ですから、私たちはこの方によって、賛美のいけにえ、すなわち唇の実を絶えず神にささげ、御名に感謝しましょう。」

詩篇 117:2 主の憐れみ深いご親切は私たちに対して大きく、主の真実はとこしえに続くからです。あなたがたは主を讃美します。

主の憐れみ深い優しさと真実は永遠です。主をほめたたえます。

1. 神の永遠の愛と忠実さ

2. 主の憐れみと恵みは終わりがない

1. ローマ人への手紙 8:38-39 - 死も命も、天使も支配者も、現在のものも将来も、力も、高さも深さも、その他すべての被造物には不可能であると私は確信しています。それは、私たちの主キリスト・イエスにおける神の愛から私たちを引き離すためです。

2. エペソ人への手紙 2:4-5 - しかし、神は憐れみに富んでおり、私たちが罪過で死んでいたときでさえ、私たちを愛してくださった大きな愛のゆえに、恵みによって私たちをキリストとともに生かしてくださいました、あなたは救われました。

詩篇 118 篇は、神の永遠の愛、解放、救いに対する感謝と賛美の詩篇です。それは困難な時の神の忠実さに感謝を表し、敵に対する神の勝利を祝います。

第 1 段落: 詩編作者は、主の変わらぬ愛は永遠に続くと叫んで始めます。彼らはイスラエルに、主は善い方であり、その愛は永遠に続くことを宣言するよう求めています（詩篇118:1-4）。

第 2 段落: 詩編作者は、自分たちの苦悩の個人的な経験と、どのように主を呼び求めたのか、主は救われて答えてくださったのかについて語ります。彼らは、人間を信頼するよりも主に避難する方が良いと宣言します（詩篇 118:5-9）。

第 3 段落: 詩編作者は神の助けによって敵に勝利したことを振り返っています。諸国民が彼らを取り囲んだが、主の御名において彼らを打ち破ることができた様子が描かれています（詩篇118:10-14）。

第 4 段落: 詩編作者は、神が彼らを懲らしめたが、彼らを死に追いやったわけではないことを認めています。彼らは主に救われたことに感謝し、主の義を喜びます(詩篇118:15-18)。

第 5 段落: 詩編作者は、神が彼らの救いとなったので、彼らは神に感謝するだろうと宣言します。彼らは主を、建設者たちに拒否されたが隅の石として選ばれた石として讃えます（詩篇 118:19-23）。

第 6 段落: 詩編作者は、神の慈しみと変わらぬ愛を喜び、神に感謝するよう呼びかけています。彼らはイエスが自分たちの神であることを認め、永遠に彼を賛美します（詩篇 118:24-29）。

要約すれば、

詩篇118篇のプレゼント

感謝の歌、

そして神の解放の祝賀、

神の善の認識を強調しながら、永続する愛を肯定することによって達成された宣言を強調します。

神の救いへの信頼を確認しながら、悲惨な経験を語ることによって達成された個人的な証言を強調します。

神の御名への信頼を肯定しながら、神の助けによって敵に対する勝利を認識することに関して示された反省について言及。

神の義を喜びながら、死からの救いを認識することに関して示された感謝の気持ちを表現します。

拒絶の認識に関して示された神学的重要性を認めることは、崇拝への献身を肯定しながら高揚感に変わりました。

永遠の賛美を肯定しながら、神の善良さと揺るぎない愛を認識することに関して表現された喜びの呼びかけ。

詩篇 118:1 おお主に感謝せよ。なぜなら、彼は善良だからです。なぜなら、彼の慈悲は永遠に続くからです。

神の憐れみは永遠に続くので、私たちはそれに感謝しなければなりません。

1. 感謝の力 - 神の憐れみに感謝することに焦点を当てる

2. 神の憐れみの基盤の上に立つ - 神の憐れみに頼ることに焦点を当てる

1. イザヤ書 26:3 - あなたは、心の堅い人たちを完全な平安の中に保ってくださいます。彼らはあなたを信頼しているからです。

2. 哀歌 3:22-23 - 主の変わらぬ愛は決して絶えることがありません。彼の慈悲は決して終わることがありません。それらは毎朝新しくなります。あなたの忠実さは素晴らしいです。

詩篇 118:2 今、イスラエルに、その憐れみは永遠に続くと言わせてください。

イスラエルは神を賛美し、神の憐れみは永遠に続くと宣言します。

1. 神の絶え間ない憐れみ - 詩篇 118:2 を振り返って

2. 永遠の慈悲 - 神の終わりのない愛の探求

1. 詩篇 136:1 - 主に感謝しましょう。主は善い方だからです。神の憐れみは永遠に続くからである。

2. 哀歌 3:22-23 - 主の憐れみによって、私たちは滅びることはありません。主の憐れみが絶えることがないからです。それらは毎朝新しくなります。あなたの忠実さは偉大です。

詩篇 118:3 アロンの家に、彼の憐れみは永遠に続くと今言わせてください。

アロンの家は、決して終わることのない神の憐れみと忠実さを認めて神を讃美すべきです。

1. 神の憐れみの証し - 神の憐れみがいかに永遠であり、神の忠実さが決して衰えることがないのかを振り返る。

2. 賛美の力 - 賛美の力と、それをどのように使って神の栄光を讃えることができるかを探求します。

1. ローマ人への手紙 8:38-39 - 死も命も、天使も支配者も、現在のものも将来も、力も、高さも深さも、その他すべての被造物には不可能であると私は確信しています。それは、私たちの主キリスト・イエスにおける神の愛から私たちを引き離すためです。

2. 詩篇 100:4-5 - 感謝をもって彼の門に入り、賛美をもって彼の庭に入りなさい。彼に感謝してください。彼の名を祝福してください！主は善い方だからです。彼の揺るぎない愛は永遠に続き、彼の忠実さはあらゆる世代に及びます。

詩篇 118:4 今、主を恐れる者たちに、「その憐れみはとこしえに続く」と言わせてください。

この箇所は、永遠に続く神の憐れみと恵みを賛美することの重要性を強調しています。

1. 神の偉大な憐れみと恵みを認識する

2. 神の憐れみによる豊かな祝福

1. ヨハネ 3:16 - 「神はその独り子をお与えになったほどに、世を愛されました。それは、彼を信じる者が一人も滅びず、永遠の命を持つためです。」

2. エペソ人への手紙 2:4-5 - 「しかし、憐れみ豊かな神は、私たちに対する大きな愛のゆえに、私たちが罪で死んでいたときでさえ、キリストとともに生かしてくださいました。あなたが救われたのは恵みによるのです。」

詩篇 118:5 わたしが苦しみながら主を呼び求めたところ、主はわたしに答えて、広い場所にわたしを置かれた。

主は私たちの祈りを聞いて答えてくださり、私たちに広い場所を与えてくださいます。

1. 神は私たちの祈りに応え、私たちが求める以上のものを与えてくださいます。

2. 苦しみの中で神を呼び求めるとき、私たちの信仰は報われます。

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. ヤコブ 5:16 - 「ですから、癒されるために、互いに罪を告白し、互いに祈りなさい。義人の祈りは大きな力を持って働いています。」

詩篇 118:6 主は私の味方です。私は恐れません。人間は私に何ができるでしょうか？

詩編作者は、主が味方であり、人には何もできないので、恐れることはないと断言します。

1. 神はいつもあなたの味方です - ローマ人への手紙 8:31-39

2. 恐れるな - イザヤ書 41:10-13

1. ローマ人への手紙 8:31-39 - それでは、これらのことについて何と言うでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？

2. イザヤ書 41:10-13 - 恐れるな、わたしはあなたとともにいる。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

詩篇 118:7 主は、私を助ける者たちに対して私の役割を負ってくださいます。それゆえ、私は私を憎む者たちに対する私の願いを見るでしょう。

主は私たちを助ける者たちとともにおられ、敵に打ち勝つことができるよう助けてくださいます。

1: 神は私たちの力であり、困難な時の助け手です

2: 逆境を克服するために主に頼る

1: イザヤ書 41:10 - 恐れるな。わたしはあなたとともにいるのですから、がっかりしないでください。私はあなたの神だから、私はあなたを強めます。はい、私はあなたを助けます。そうだ、私は私の義の右手であなたを支えます。

2: ヘブライ 13:6 - それは、私たちが大胆に「主は私の助け手です。人が私に何をするかを私は恐れません」と言えるためです。

詩篇 118:8 人間を信頼するよりも、主を信頼する方が良い。

人に頼るよりも、主に信仰を置く方が良いのです。

1: 私たちは自分の力や他人の力を信頼するのではなく、主の愛と導きに焦点を当てるべきです。

2: 私たちは神に依存していることに留意し、神だけに信頼を置くべきです。

1: 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解力に頼らないでください。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2: イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のような翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。彼らは歩いて気を失うことはない。

詩篇 118:9 君主を信頼するよりも、主を信頼する方がよい。

主を信頼することは、人間の指導者に頼るよりも良いことです。

1. 主に信頼する: 優れた選択

2. 人ではなく神に信仰を置きましょう

1. イザヤ書 40:31 - 「しかし、主を待ち望む者たちは力を新たにし、鷲のように翼を広げて乗り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

2. ヘブライ 11:6 - 「しかし、信仰がなければ、神を喜ばせることは不可能です。神のもとに来る者は、神が真実であり、熱心に神を求める者たちに報いてくださる者であることを信じなければなりません。」

詩篇 118:10 すべての国々が私を囲みました。しかし、私は主の御名において彼らを滅ぼします。

私たちが主に信頼を置くとき、主は私たちを危害から守ってくださいます。

1: どんなに劣勢であっても、主への信仰は常に私たちを守ってくれます。

2: 主の力は、私たちが遭遇するどんな力よりも偉大です。

1: エペソ 6:10-18 - 悪魔の計略に対して立ち向かうことができるように、神の武具を身に着けてください。

2: イザヤ書 41:10 - だから恐れないでください。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

詩篇 118:11 彼らは私を取り囲みました。そうです、彼らは私を取り囲みました。しかし、主の御名において、私は彼らを滅ぼします。

主は私たちに敵対する者たちを守り、滅ぼしてくださいます。

1. 主の御名の力

2. 私たちの神は守護の神です

1. 詩篇 91:14-16 「彼は愛をもって私にしっかりと抱いているので、私は彼を救い出します。彼は私の名前を知っているので、私は彼を守ります。彼が私に呼びかけるとき、私は彼に答えます。私は彼と一緒にいます」私は彼を救い、彼を敬い、長生きして彼を満足させ、私の救いを示します。

2. イザヤ書 54:17 あなたに対して作られたどんな武器も成功しません。そして、あなたは裁きであなたに向かって立ち上がるすべての舌を反駁しなければなりません。これは主の僕たちの遺産であり、彼らのわたしからの証明である、と主は宣言される。

詩篇 118:12 彼らはミツバチのように私を取り囲みました。彼らはいばらの火のように消えます。主の御名において、わたしは彼らを滅ぼします。

神は神に信頼を寄せる者を守り、救い出してくださいます。

1: 敵がどれほど強力で威圧的であるように見えても、神は常に神に信頼を寄せる人々を守り、救い出してくださいます。

2: 私たちが主の御名を呼び求めるとき、主は敵を滅ぼし、私たちに救いを与えてくださいます。

1: イザヤ書 41:10-13 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな、わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右手であなたを支える。見よ。」 「あなたに対して激怒する者はみな恥をかかされ、困惑するでしょう。あなたに敵対する者は無に帰し、滅びます。あなたはあなたと争う者を探しますが、見つけることはできません。あなたと戦う者は、あなたと戦うでしょう。」あなたの神、主であるわたしがあなたの右の手を握って、あなたに言うのである、「恐れるな、わたしがあなたを助ける」。

2: 詩篇 34:17 - 義人が助けを求めて叫ぶとき、主は聞き入れて、彼らをあらゆる苦難から救い出してくださいます。

詩篇 118:13 あなたは、私が倒れるかもしれないと、私に痛みを突きつけました。しかし、主は私を助けてくださいました。

逆境に直面したにもかかわらず、主は詩編作者を助けてくださいました。

1. 困難時の神の助け

2. 逆境を乗り越える方法

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. ヤコブ 1:2-4 - 「兄弟たちよ、さまざまな種類の試練に遭遇したとき、それをすべて喜びと考えてください。信仰の試みが堅固さを生み出すことをあなたは知っているからです。そして、堅固さが最大限の効果を発揮するようにしましょう。完璧で完全で、何も欠けていない。」

詩篇 118:14 主は私の力であり歌であり、私の救いとなります。

詩篇 118:14 は、神が信者にとって力と救いの源であると断言しています。

1. 強さの源: 神はどのようにして私たちに克服する勇気を与えてくださるのか

2. 救い: イエス・キリストにおける命への招待

1. 詩篇 118:14

2. ローマ人への手紙 10:9-10 (もしイエスが主であることを口で告白し、神がイエスを死人の中からよみがえらせたと心の中で信じるなら、あなたは救われます。なぜなら、あなたが正しくされるのは、心に信じることによってだからです。神と共にあり、あなたが救われるのは口で告白することによってです。）

詩篇 118:15 喜びと救いの声は義人の幕屋にあり、主の右は勇敢に行われる。

義人は主の救いを喜びます。

1: 主の救いを喜びなさい

2: 主の右手は勇敢である

1: ローマ人への手紙 8:31-39 - 神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？

2: イザヤ書 33:2 - 主よ、私たちに恵みを与えてください。私たちはあなたを待っていました。あなたが毎朝彼らの腕となって、困難の時にも私たちの救いになってください。

詩篇 118:16 主の右は高められ、主の右は勇敢に行われる。

詩篇 118:16 では主の力と強さが称賛されており、主の右の手は高く上げられ、勇敢に行われると宣言されています。

1. 主の力: 高められた主の右の手

2. 主の勇気と勇気: 主の右手は勇敢に行う

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 出エジプト記 15:6 - 「主よ、あなたの右の手は栄光ある力、主よ、あなたの右の手は敵を打ち砕きます。」

詩篇 118:17 わたしは死なず、生きて、主の御業を告げ知らせます。

詩編作者は、彼らは死ぬことはなく、生きて主の御業を宣べ伝えると宣言しています。

1. 主の御業を生きて宣べ伝える

2. 主の奇跡を宣言する

1. イザヤ書 40:9 おおシオンよ、吉報をもたらす者よ、高い山に登れ。おお、エルサレムよ、良い知らせをもたらす者よ、力強く声を上げよ、声を上げよ、恐れるな。ユダの町々に言いなさい、「見よ、あなたの神よ！」

2. マタイ 28:19-20 それゆえ、行ってすべての国々を弟子にし、父と子と聖霊の名によって彼らにバプテスマを授け、わたしがあなたに命じたすべてのことを守るように教えなさい。そして見よ、私は世の終わりまで、いつもあなたとともにいます。アーメン。

詩篇 118:18 主は私を痛烈に懲らしめられましたが、死に至るまで私を引き渡されませんでした。

主は話す人を厳しく懲らしめられましたが、彼らが死ぬことは許されませんでした。

1. 神の鍛錬は私たちの成長に必要です

2. 主の憐れみと救い

1. イザヤ書 53:5 - しかし、彼は私たちの罪のために刺され、私たちの咎のために打ち砕かれました。私たちに平和をもたらした罰は彼にあり、彼の傷によって私たちは癒されました。

2. ヘブライ 12:7-11 - 懲らしめとして苦難に耐えなさい。神はあなたをご自分の子供として扱っています。父親に躾けられていない子供がいるでしょうか？もしあなたが懲らしめられておらず、誰もが懲らしめを受けているなら、あなた方は嫡出ではなく、真の息子や娘でもありません。さらに、私たちは皆、私たちを訓練する人間の父親を持っており、そのために彼らを尊敬していました。私たちはなおさら霊の父に服従して生きなければなりません。彼らは、彼らが最善と考えるように、しばらく私たちを懲らしめました。しかし、神は私たちが神の聖さにあずかることができるように、私たちの利益のために私たちを訓練してくださいます。どのような規律も当時は楽しいように思えますが、苦痛です。しかし、その後、それによって訓練された人々に義と平和の収穫がもたらされます。

詩篇 118:19 義の門をわたしに開いてください。わたしはそこに入り、主を讃美します。

この詩編は、神の義に対して心と思いを開き、神を賛美するよう私たちを励ましています。

1: 神の義に対して心を開き、神を賛美することに人生を捧げましょう。

2: 時間をかけて神の義に対して心を開き、心から神を賛美しましょう。

1: ピリピ 4:4-7 - いつも主にあって喜びなさい。もう一度言います、喜んでください！あなたの合理性を皆に知らせてください。主はすぐそばにおられます。何事も心配しないでください。しかし、何事においても、感謝を込めて祈りと願いを捧げることによって、あなたの願いを神に知らせてください。そして、あらゆる理解を超えた神の平和が、キリスト・イエスにあってあなたの心と思いを守るでしょう。

2: ヨハネ 3:16-17 - 神は、ご自分の独り子をお与えになったほど、世を愛されました。それは、彼を信じる者が一人も滅びず、永遠の命を持つためです。神が御子を世に遣わされたのは、世を罪に定めるためではなく、御子を通して世が救われるためであるからです。

詩篇 118:20 この主の門、義人はそこに入る。

この箇所は義なる者に永遠の命に至る主の門について語っています。

1. 主の門: 正義と永遠の命への道

2. 主の門の祝福: 神とともに永遠に生きることへのアクセス

1. 詩篇 23:6 - きっと善良さと憐れみが生涯ずっと私に従い、私は永遠に主の家に住むでしょう。

2. イザヤ書 26:2 - 義なる国民、信仰を守る国民が入ることができる門を開いてください。

詩篇 118:21 わたしはあなたをほめます。あなたはわたしの声を聞き、それがわたしの救いとなったのです。

この箇所は詩編作者の神の救いを祝っています。

1. 神は常に私たちと共におられます - 状況に関係なく

2. 神への賛美と感謝の力

1. イザヤ 12:2 - 「見よ、神は私の救いです。私は信頼し、恐れません。主エホバは私の力であり、私の歌だからです。彼はまた私の救いとなります。」

2. コロサイ 1:27 - 「神は、異邦人の間のこの奥義の栄光の富が何であるかを誰に知らせて下さるでしょうか。それは、あなたがたのうちにあるキリストであり、栄光の希望です。」

詩篇 118:22 家を建てる人たちが断った石が隅の頭石となる。

建設業者に拒否された石が建物の礎石になりました。

1. 望まれないものが最も価値のあるものになる - 詩篇 118:22

2. 拒絶されたが見捨てられたわけではない - 詩篇 118:22

1. マタイ 21:42 - 「イエスは彼らに言われた、『あなたたちは聖書を読んだことがないのか。』『家を建てる者たちが捨てた石が隅の親石となった。これは主のなさったことであり、私たちの目には驚くべきことです。」

2. ペテロ第一 2:7 「ですから、あなたがたも、生きた石のように、聖なる祭司職となるために霊的な家に建てられ、イエス・キリストを通して神に受け入れられる霊的な犠牲をささげているのです。」

詩篇 118:23 これは主の御業である。それは私たちの目には驚くべきことです。

この箇所は主の働きとその驚くべき性質を讃えています。

1. 神の働きはすばらしい - 詩篇 118:23

2. 主の御業を讃えましょう - 詩篇 118:23

1. イザヤ書 25:1 - 「主よ、あなたはわたしの神です。わたしはあなたを高めます。わたしはあなたの御名をほめたたえます。あなたはすばらしいことを成し遂げ、古くから忠実で確かな計画を立てられたからです。」

2. イザヤ書 40:28 - あなたは知らなかったのですか？聞いたことはありませんか？主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は気を失ったり、疲れたりすることはありません。彼の理解は探ることができない。

詩篇 118:24 これは主が定められた日である。私たちはそれを喜び、喜びます。

この日は主が私たちに与えてくださった喜びと賛美の日です。

1. 主の喜び: 毎日の贈り物を喜ぶ方法

2. 賛美の力: 感謝の気持ちが私たちの人生をどのように変えるのか

1. ヨハネ 15:11 - わたしがこれらのことをあなたがたに話したのは、わたしの喜びがあなたがたのうちにとどまり、あなたがたの喜びが満たされるためです。

2. ピリピ 4:4-7 - いつも主にあって喜びなさい。繰り返し言いますが、喜びなさい。あなたの節度をすべての人に知らせてください。主はすぐそばにおられます。無駄に注意してください。しかし、何事においても、感謝を込めて祈りと願いを捧げることによって、あなたの願いを神に知らせてください。そして、人知を超えた神の平和が、キリスト・イエスを通してあなたの心と思いを保つでしょう。

詩篇 118:25 主よ、今、あなたにお願いします。主よ、今、繁栄を送ってください。

詩編作者は彼らを救い、繁栄をもたらしてくださるよう神に懇願します。

1. 祈りの力と私たちの生活への影響

2. 困難な時に神を信頼する

1. 詩篇 118:25 - 主よ、今救ってください、お願いです。主よ、お願いです、今すぐ繁栄を送ってください。

2. ヤコブ 5:16 - ですから、癒されるように、互いに罪を告白し、お互いのために祈りなさい。義人の祈りは大きな力を持って働きます。

詩篇 118:26 主の御名によって来る者に祝福あれ。わたしたちは主の家からあなたを祝福しました。

この箇所は、主の名において来る人々の重要性を強調しています。

1. 神の祝福: 主を信頼することの恩恵を受ける

2. 祝福の力：主に感謝する

1. エレミヤ 29:11-13 わたしはあなたがたのために持っている計画を知っている、と主は言われる、あなたを傷つけず繁栄させる計画、あなたに希望と未来を与える計画である。そうすれば、あなたは私を呼んで来て祈ってください、そして私はあなたの言うことを聞きます。あなたが心を尽くして私を捜すとき、あなたは私を捜し、そして私を見つけるでしょう。

2. マタイ 19:29 そして、わたしのために家、兄弟、姉妹、父、母、子供、畑を去った者は皆、百倍の報いを受け、永遠の命を受け継ぐことになる。

詩篇 118:27 神は主であり、私たちに光を示してくださいました。いけにえを祭壇の角までひもで縛りなさい。

主は私たちに光を示してくださったので、私たちは犠牲を紐で祭壇に結びつける必要があります。

1. 主に犠牲を払う - 詩篇 118:27

2. 神は私たちの人生の光です - 詩篇 118:27

1. イザヤ書 49:6 - 「そして彼は言った、「あなたが私のしもべとなって、ヤコブの部族を立ち上げ、イスラエルの保護された人々を回復するのは軽いことです。私もあなたに異邦人の光として与えます」あなたが地の果てまで私の救いとなりますように。」

2. ヨハネ 8:12 - 「そこで、イエスは再び彼らに言われた、『わたしは世の光である。わたしに従う者は暗闇の中を歩むことがなく、命の光を持つであろう。』」

詩篇 118:28 あなたは私の神です。私はあなたをほめます。あなたは私の神です。私はあなたを高めます。

この詩編は神への信仰の宣言であり、神を賛美するという約束です。

1. 賛美の力: 神を祝うことで私たちの生活はどのように変わるのか

2. 喜ぶことを学ぶ：礼拝の喜びを発見する

1. 詩篇 103:1 5

2. ローマ人への手紙 8:38 39

詩篇 118:29 おお主に感謝せよ。なぜなら、彼は善良だからです。彼の慈悲は永遠に続くからです。

神の憐れみは永遠であり、私たちはそれに感謝しなければなりません。

1. 神の永遠の憐れみに感謝しましょう。

2. 神の尽きることのない愛と憐れみを認識し、感謝しましょう。

1. 詩篇 103:17-18 しかし、永遠から永遠に至るまで、主の愛は主を恐れる人々とともにあり、主の義はその子らの子たち、そして主の契約を守り、主の戒めに従うことを忘れない人々とともにある。

2. 哀歌 3:22-23 主の変わらぬ愛は決して絶えることがありません。彼の慈悲は決して終わることがありません。それらは毎朝新しくなります。あなたの忠実さは素晴らしいです。

詩篇 119 篇は詩篇の中で最も長い章であり、それぞれがヘブライ語のアルファベットの文字に対応する 22 節からなる驚くべきアクロス詩です。それは神の言葉と、詩編作者を導き、教えた神の言葉の役割を祝うものです。

詩篇全体を通して、作者は神の律法に対する愛を表明し、その戒めについて黙想しています。彼らは神の命令に従うことによって理解、導き、救出を求めます。

詩編作者は、神の言葉が祝福、知恵、守りの源であることを認めています。彼らは神の定めに従って歩みたいという願望を表明し、障害や誘惑を克服するための助けを求めます。

詩編作者はまた、神の律法を無視する人々を嘆き、神の道に忠実に従うための識別力を祈ります。彼らは神の証しに対する献身を表明し、神の戒めは義であり永遠であると宣言します。

要約すれば、

詩篇111篇のプレゼント

神の言葉を祝う祭典、

そして献身的な表現、

神の導きの認識を強調しながら、アルファベットのアクロスティックによって達成された構造を強調します。

理解を求めながら神の律法の価値を認識することに関して表現される愛を強調する。

助けを求める際に従順の重要性を認識することに関して示された願望について言及する。

識別力を求めて祈っている間に神の律法を無視したことを認識したことに関して表明された嘆きの言葉。

永遠の性質を肯定しながら、戒めの中で義を認識することに関して表明された献身を認める。

詩篇 119:1 主の律法に従って歩む、その道の汚れのない人々は幸いである。

神の律法に従う人は幸いです。

1. 従順の祝福 - 神の律法に従うことの祝福に焦点を当てます。

2. 義の実 - 聖なる生活を送ることの報いを強調する。

1. ガラテヤ 6:7-8 - だまされてはなりません。神は嘲笑されることはありません。人がまくものは、神も刈り取るからです。 8 自分の肉に種を蒔く人は、肉から腐敗を刈り取りますが、御霊に種を蒔く人は、御霊から永遠の命を刈り取るからです。

2. ヤコブ 1:22-25 - しかし、自分自身を欺いて、ただ聞くだけではなく、御言葉を実行する者になりなさい。 23 というのは、みことばを聞く者で、実行する者ではない人がいるなら、その人は、自分の生まれながらの顔を鏡でじっと見つめている人のようなものだからです。 24 なぜなら、彼は自分自身を見つめて立ち去り、すぐに自分がどのような人であったかを忘れてしまうからです。 25 しかし、完全な律法、自由の律法を見つめ、粘り強く努力する人は、聞く者を忘れるのではなく、実行する者となり、その行いにおいて祝福されるであろう。

詩篇 119:2 神の証しを守り、心から神を求める者たちは幸いである。

神の律法に従い、心をこめて神を求める人には祝福がもたらされます。

1: 従順の利点

2: 心を尽くして神を求める

1:申命記6:5-6「心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。」

2: エレミヤ 29:13、「あなたが心を尽くしてわたしを捜すとき、あなたはわたしを捜し求め、わたしを見つけるでしょう。」

詩篇 119:3 彼らは不法行為をせず、主の道を歩みます。

神の道に従って生きる人には罪はありません。

1. 義の道：神の道に従って生きる

2. 神の道を歩む: 罪のない人生への鍵

1. マタイ 7:13-14 「狭い門から入りなさい。門は広く、その道は簡単で、滅びに至るのですが、そこから入る人は多いからです。門は狭くて、道は難しいからです」それは命につながるが、それを見つけられる人は少ない。」

2. ヨハネ第一 1:9 - 「もし私たちが自分の罪を告白するなら、神は真実で正しい方であり、私たちの罪を赦し、あらゆる不義から私たちを清めてくださいます。」

詩篇 119:4 あなたは私たちに、あなたの戒めを熱心に守るように命じられました。

神は私たちに、神の戒めに熱心に従うように命じられました。

1. 神の命令に従うことの重要性。

2. あなたの人生における従順の祝福。

1. 申命記 6:17-19 「あなたは、あなたの神、主の戒めと、主があなたに命じられたその証しと掟を熱心に守りなさい。そして主の目に正しく善いことをしなければならない。それはあなたにとってうまくいき、あなたが行って、主があなたの先祖たちに与えると誓った良い土地を所有できるようにするためです。

2. エペソ人への手紙 6:1-3 「子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことだからです。あなたの父と母を敬え（これが約束のある第一の戒めです）、そうすればあなたはうまくいき、あなたもそうすることができます。」その土地で長生きする。

詩篇 119:5 おお、私の道があなたの定めを守るように導かれましたように。

詩編作者は、自分の道が神の掟を守るように導かれることを切望しています。

1. 従うように指示：神に従いたいという詩編作者の願い

2. 神の掟を守る: 従順を通じて神聖さを達成する

1. エレミヤ 29:13 - 「そして、あなたが心を尽くして私を捜すとき、あなたは私を捜し、私を見つけるでしょう。」

2. ヤコブ 1:22 - 「しかし、自分を欺いてただ聞くだけではなく、御言葉を実行する者になりなさい。」

詩篇 119:6 そうすれば、あなたのすべての戒めを尊重するなら、私は恥じることはありません。

詩編作者は、神の戒めをすべて守るなら、恥じることはないと宣言しています。

1. 神の言葉への従順は大きな名誉をもたらす

2. 信者の生活における誠実の力

1. 箴言 13:13 - 言葉を軽蔑する者は自らに滅びをもたらすが、戒めを敬う者は報われる。

2. 箴言 10:9 - 誠実に歩む者は確実に歩むが、道を曲がる者は必ず暴かれる。

詩篇 119:7 あなたの正しい裁きを学んだとき、私は正しい心をもってあなたを賛美します。

この箇所は、神の正しい裁きを知ったとき、正しい心で神を賛美することについて語っています。

1.「心の正しさ：神の裁きを知る道」

2.「賛美への呼びかけ：神の義なる裁きを学ぶ」

1. イザヤ書 26:7-8 - 義人の道は平らです。あなたは義人の道を平らにします。主よ、あなたの裁きの道で、私たちはあなたを待っています。あなたの名前と記憶は私たちの魂の願いです。

2. 箴言 2:1-5 - わが子よ、もしあなたが私の言葉を受け入れ、私の戒めを大切にし、知恵に耳を傾け、理解に心を傾けるなら。そうです、もしあなたが洞察力を求め、理解のために声を上げるなら、銀のようにそれを探し、隠された宝を探すかのように探し出すなら、あなたは主への畏れを理解し、神の知識を見出すでしょう。

詩篇 119:8 わたしはあなたのおきてを守ります。おお、わたしを完全に見捨てないでください。

詩編作者は神を見捨てないように懇願し、神の掟を守ることを約束します。

1.「私たちが神と交わす約束」

2.「保存を求める忠実な嘆願」

1. 詩篇 119:8

2. マタイ 6:33 - 「しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべてあなたに加えられるでしょう。」

詩篇 119:9 若者はどうすれば自分の道を清めることができるでしょうか。あなたの言葉に従ってそれに注意を払うことによって。

詩編作者は、若者はどうすれば自分の道を清めることができるのかと尋ね、神の言葉に目を向けることによって答えます。

1.「神の言葉に目を向けることを忘れないでください」

2.「青少年への指導」

1. ヤコブ 1:22-25 - 「しかし、自分を欺いて聞くだけでなく、御言葉を行う者になりなさい。もし誰かが御言葉を聞く者であって、行う者ではないとしたら、その人は自分の本性を熱心に見つめている人のようなものだからです」鏡に映る顔は自分自身を見て立ち去り、すぐに自分がどのようなものだったのか忘れてしまうからであるが、完璧な法、自由の法則を見つめ、耐え忍ぶ者は、忘れる聞く者ではなく、行動する実行者である。 、彼はその行いにおいて祝福されるでしょう。

2. 箴言 3:1-2 - わが子よ、私の教えを忘れないでください。しかし、私の戒めを心に留めてください。それは、長い日、何年もの人生と平安があなたに与えてくれるからです。

詩篇 119:10 私は心からあなたを求めました。おお、あなたの戒めから逸れないでください。

詩編作者は、神の命令を心から求め、それに従うという願望を表現しています。

1. 心を尽くして神に従う

2. 神の戒めに忠実であり続ける

1. 申命記 4:29-31 - 「しかし、そこからあなたの神、主を捜し求めるなら、心を尽くし、精神を尽くして主を捜し求めるなら、あなたは見つかるであろう。あなたが苦しみの中にあり、これらすべてのことが起こっているとき」あなたの神、主は慈しみ深い神だから、あなたを見捨てたり、滅ぼしたり、先祖たちに確認した契約を忘れたりはされない。宣誓によって。

2. マタイ 22:37-39 - イエスは答えられました。「心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くして、あなたの神である主を愛してください。」これは第一で最大の戒めです。そして二番目も同様です：隣人を自分のように愛してください。 」

詩篇 119:11 わたしは、あなたに対して罪を犯さないように、あなたの言葉を心の中に隠しました。

詩編作者は、彼らが罪から身を守るために神の言葉を心の中に隠してきたと宣言しています。

1. 言葉の力：神の言葉を心の中に隠すことを学ぶ

2. 行動における従順: 信じたことをどのように実践するか。

1. マタイ 4:1-11、イエスは聖書を通して誘惑に打ち勝つ

2. ローマ人への手紙 12:1-2、神の御心に従順な人生を送る

詩篇 119:12 主よ、あなたは幸いです。あなたのおきてを私に教えてください。

この詩篇は、神の定めの道における導きと指示を求める祈りです。

1. 神の約束: 神の定めの中に導きを見つける

2. 神の定めの光の中で生きる

1. エレミヤ 31:33-34 これが、その日の後にわたしがイスラエルの家と結ぶ契約である、と主は宣言される、「わたしはわたしの律法を彼らの中に置き、それを彼らの心に書き記す」。そして私は彼らの神となり、彼らは私の民となるでしょう。

2. 詩篇 119:105 あなたの御言葉は私の足のともしび、私の道の光です。

詩篇 119:13 わたしはあなたの口から出るすべての裁きを、わたしの唇で宣言しました。

詩編作者は神の裁きを口で宣言しました。

1. 神の言葉を宣言する力

2. 神の言葉を宣べ伝えることの重要性

1. ローマ人への手紙 10:9-10 - 「もし、イエスが主であると口で宣言し、神がイエスを死人の中からよみがえらせたと心の中で信じるなら、あなたは救われるでしょう。なぜなら、あなたが信じて救われるのは、あなたの心だからです」あなたは義とされ、あなたの口で信仰を告白し、救われるのです。」

2. イザヤ書 55:11 - 「わたしの口から出たわたしの言葉はこうなるであろう。それは空しくわたしに戻ることはなく、わたしの目的を達成し、わたしがそれを送った目的を達成するであろう。」

詩篇 119:14 わたしは、あらゆる富と同じように、あなたのあかしの道を喜びました。

詩篇の作者は、あらゆる富と同じように神の証しに従うことを喜んでいます。

1. 従順の豊かさ: 神の証しに従うことがどのように喜びにつながるか

2. 神の富: 神の証しに従うことが富よりも価値があること

1. 詩篇 19:10-11 それらは金よりも、さらには純金よりも望ましいものです。蜂蜜や蜂の巣のしずくよりも甘い。さらに、あなたのしもべはそれらによって警告されます。そしてそれらを守ることには大きな報酬があります。

2. 箴言 8:10-11 銀ではなく、私の指示を受けなさい。そして金の選択ではなく知識を。知恵はルビーよりも優れているからです。そして、望むかもしれないすべてのものは、それと比較されるべきではありません。

詩篇 119:15 私はあなたの戒めを黙想し、あなたの道を尊重します。

神の戒めについて黙想することは、神の道を尊重することにつながります。

1: 主の道を尊重して歩む

2: 瞑想を通じて知恵を育てる

1: 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解力に頼らないでください。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2: ヤコブ 1:5 - あなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、その人は、とがめられることなくすべての人に惜しみなく与えてくださる神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。

詩篇 119:16 私はあなたのおきてを喜びます。あなたの言葉を忘れません。

神の法令を喜び、神の言葉を忘れないでください。

1. 神の言葉を守る喜び

2. 神の言葉を思い出す力

1. 詩篇 1:2 - 「しかし、彼の喜びは主の律法であり、その律法を昼も夜も黙想している。」

2. ヨシュア記 1:8 - 「この律法の書はあなたの口から離れず、昼も夜もそれを黙想し、そこに書かれているすべてのことを注意深く行うようにしなければなりません。そうすればあなたはそうすればあなたは成功するでしょう。」

詩篇 119:17 あなたのしもべを豊かに扱ってください。そうすれば、私は生きて、あなたの言葉を守ります。

詩篇の作者は、彼らが生きて神の命令に従うことができるよう、神に寛大になってくださるよう求めています。

1. 神の言葉に従って生きることを選択する

2. 神への従順の報酬

1. ローマ 12:2 - この世に順応するのではなく、心を一新して自分を変えてください。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようにするためです。

2. エレミヤ 29:11 - わたしはあなたがたのために持っている計画を知っているからです、と主は言われる、あなたに将来と希望を与えるために、悪ではなく福祉の計画を立てている。

詩篇 119:18 あなたの目を開いてください。あなたの律法から出てくる驚くべきものを私が見ることができるように。

詩編作者は、神の律法による驚くべき事柄が見えるよう、目を開いてくださるよう神に祈りました。

1. 祈りの力: 謙虚さを通して神の驚異を体験する

2. 聖書: 忠実な研究を通じて神の驚異を明らかにする

1. 詩篇 19:7-8 - 「主の律法は完全であり、魂を生き返らせます。主のあかしは確かで、単純な人を賢くします。主の戒めは正しく、心を喜ばせます。主は清く、目を照らしてくださる。」

2. ヘブライ 11:6 - 「信仰がなければ神を喜ばせることは不可能です。神に近づこうとする者は、神が存在し、神がご自分を求める者たちに報いてくださることを信じなければなりません。」

詩篇 119:19 私は地上ではよそ者です。あなたの戒めを私から隠してはいけません。

詩編作者は、たとえ地上では見知らぬ人であっても、神の戒めによって導かれたいという願いを表明しています。

1. 従順の価値: 人生の不確実性にもかかわらず神の道を歩むことを学ぶ

2. 異国の地で見知らぬ人として生きる: 神の言葉に頼って指示を得る

1. 詩篇 119:105、あなたの御言葉は私の足のともしび、私の道の光です。

2. ヨハネ 14:6 イエスは彼に言われた、「わたしは道であり、真理であり、命である。」私を通してでなければ、誰も父のもとに来ません。

詩篇 119:20 私の魂は、常にあなたの裁きを待ち望んでいるために張り裂けそうです。

詩編作者は神の律法を常に守りたいという強い願いを表明しています。

1. 憧れの力: 神の言葉への憧れを培う方法

2. 神の律法を優先する: 従順を通して強さを見つける

1. 詩篇 119:20

2. ピリピ人への手紙 4:8 - 「最後に、兄弟たち、真実なこと、名誉あること、正しいこと、清いこと、美しいこと、称賛に値すること、優れたことがあれば、賞賛に値することがあれば、これらのことについて考えてください。」

詩篇 119:21 あなたは、あなたの戒めを誤った、呪われた高慢な者たちを叱責されました。

神は高慢で神の戒めに従わない者たちを叱責されます。

1. 高慢に対する神の叱責: すべての人への警告

2. 神の命令に従うことの祝福

1. 箴言 16:5 - 心に傲慢な者は皆、主にとって忌まわしい者である。安心してください、彼は罰されないわけではありません。

2. ヤコブ 4:6 - しかし、神はさらに多くの恵みを与えてくださいます。したがって、神は高ぶる者に反対するが、へりくだる者には恵みを与える、と書かれています。

詩篇 119:22 非難と軽蔑をわたしから取り除いてください。私はあなたの証言を保管しているからです。

詩編作者は、神の証しを守ってきたという理由で、人生から非難や軽蔑を取り除いてくださるよう神に求めています。

1: 証しの力 - 神の証しを守るとき、私たちは非難や軽蔑から自由になることができます。

2: 非難の現実 - 神の証しを守らなかった結果、非難や軽蔑が生じる可能性があります。

1: 1 ヨハネ 1:9 - 私たちが自分の罪を告白するなら、神は忠実で正しい方であり、私たちの罪を赦し、あらゆる不義から私たちを清めてくださいます。

2: ローマ人への手紙 8:1 - したがって、キリスト・イエスにある者には今、罪に定められることはありません。

詩篇 119:23 君たちも座って私に敵対しましたが、あなたのしもべはあなたの法令を黙想しました。

詩編 119編23節は、人が権力者によって迫害されているにもかかわらず、詩編作者が神の定めによって慰めを受けていることについて語っています。

1. 迫害の最中における神の慰め

2. 神の言葉に力を見出す

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. マタイ 5:11-12 - 他の人があなたをののしり、迫害し、私のせいで誤ってあなたに対してあらゆる種類の悪を言うとき、あなたは幸いです。喜んでください。天国でのあなたの報いは大きいのです。彼らはあなたの前にいた預言者たちをそのように迫害したからです。

詩篇 119:24 あなたの証しは私の喜びであり、私の助言者でもあります。

この聖句は、導きと知恵を与えてくれる神の証しに従うことで得られる喜びについて語っています。

1. 主の証しの中に喜びを見つける - 神の教えと証に従うことで得られる喜びと慰めを探求します。

2. 私たちのカウンセラーとしての証 - 神の勧告から学び、それを私たちの生活に適用する。

1. 詩篇 119:97、「ああ、私はあなたの律法をなんと愛していることでしょう。私は一日中それを黙想しています。」

2. ヤコブ 1:22-25、「ただ御言葉に耳を傾けるだけではなく、自分を欺いてください。御言葉の言うことを行いなさい。御言葉を聞いてもその言葉を実行しない人は、自分の顔をじっと見つめている人のようなものです。」しかし、自由を与える完璧な律法を熱心に見つめ、聞いたことを忘れずにその中に留まり続ける人は、その中で祝福されるでしょう。彼らは何をやる。"

詩篇 119:25 私の魂は塵に裂けます。あなたの言葉に従って私を生かしてください。

詩編作者は神が御言葉に従って自分を復活させてくださるよう懇願します。

1. 神の言葉の力: 神の言葉がどのように私たちを生き返らせるか

2. リバイバルの必要性: 神への助けを求める叫び

1. ヨハネ 6:63 - 命を与えるのは御霊です。肉はまったく役に立ちません。私があなたたちに話した言葉は霊であり、命です。

2. エゼキエル 37:1-14 - 主の御手が私の上にあり、主は私を主の霊によって導き出し、谷の真ん中に置きました。骨がいっぱいでした。そして彼は私を彼らの中へ案内しました、そして見よ、谷の表面には非常に多くのものがあり、見よ、それらは非常に乾いていました。

詩篇 119:26 わたしは自分の道を宣言しました、そしてあなたはわたしの言うことを聞いてくださいました。あなたのおきてをわたしに教えてください。

詩編作者は神に対して自分の道を宣言し、神の掟を教えてもらうよう求めます。

1. 自分のやり方で神を信頼する - 神を信頼して私たちを正しい道に導く方法

2. 神の掟を教える - 神の律法と戒めを学び、適用することの重要性

1. 箴言 3:5-6 - 心を尽くして主を信頼しなさい。そして自分自身の理解に頼らないでください。あなたのすべての道において彼を認めなさい、そうすれば彼はあなたの道を導くでしょう。

2. 申命記 11:18-19 - それゆえ、あなたがたは、これらの私の言葉を自分の心と魂の中に蓄え、しるしとして手に結び、目の間の前飾りのようにしなさい。そして、あなたが家に座っているとき、道を歩いているとき、横になっているとき、そして起き上がっているときに、彼らのことを話して、自分の子供たちに教えなければなりません。

詩篇 119:27 あなたの戒めの道を私に理解させてください。それで私はあなたの驚くべき御業について話しましょう。

詩編作者は、神の素晴らしい業について話し合うことができるように、神の戒めを理解できるように神に助けを求めます。

1. 忠実な従順への呼びかけ - 神の言葉を理解することで神に近づく

2. 人生を変える経験 - 神の言葉の奇跡的な力を体験する

1. ヨハネ 14:15-17 - イエスは聖霊を約束される

2. ローマ人への手紙 12:2 - キリストにおける変容を通して心を新たにする

詩篇 119:28 私の魂は重くて溶けます。あなたの言葉に従って私を強めてください。

詩編作者は、御言葉に従って自分を強めてくださるよう神に願います。

1. 神の言葉の力

2. 魂が重いとき：神の力

1. イザヤ書 40:29-31 - 神は気弱な者に力を与え、力のない者に力を与えます。

2. コリント人への第二の手紙 12:9-10 - 私の力は弱さの中で完全に発揮されるので、私の恵みはあなたに十分です。

詩篇 119:29 偽りの道を私から取り除き、あなたの律法を慈しみ深く私に与えてください。

私たちの生活から嘘を取り除き、神の律法を求めます。

1: 嘘から離れ、神の真実に立ち返ること。

2: 神の律法の真理の中を歩む。

1: 箴言 10:9 - 誠実に歩む者は確実に歩む、だが道を曲げる者は知られるであろう。

2: ヨハネ 8:31-32 - それからイエスは、ご自分を信じたユダヤ人たちに言われた、「もしあなたたちがわたしの言葉に留まるなら、あなたたちはまさにわたしの弟子だ」。そしてあなたは真実を知り、真実はあなたを自由にするでしょう。

詩篇 119:30 わたしは真理の道を選びました。あなたの裁きをわたしの前に置きました。

詩編作者は神の裁きの真実を生きるという意識的な選択をしました。

1. 賢明な選択をする: 詩篇 119:30 の例

2. 真理のうちを歩む: 神の裁きを生きる

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. ヤコブ 1:5 - もしあなたがたの中に知恵が欠けている人がいるなら、その人は神に尋ねるべきです。神はすべての人に、あら探しをすることなく惜しみなく与えてくださいます。そうすれば、知恵は与えられるでしょう。

詩篇 119:31 私はあなたのあかしを忠実に守りました。主よ、私に恥をかかせないでください。

この詩篇は、私たちが主に忠実であり続け、自分のアイデンティティと価値を主に頼るように勧めています。

1. 「忠実さの力: 神の言葉に忠実であり続けることが、どのように私たちを恥から守るのか」

2. 「神の証し: 人生において神の言葉に従うことの重要性」

1. ヨハネ第一 5:3 - 「わたしたちが神の戒めを守ることこそが神の愛です。神の戒めは悲しいものではありません。」

2. ヤコブ 1:22 - 「しかし、あなたがたは、自分自身を欺いて、ただ聞くだけではなく、御言葉を実行する者になりなさい。」

詩篇 119:32 あなたが私の心を大きくしてくださるとき、私はあなたの戒めの道を走ります。

詩篇作者は、心が大きくなったら神の命令に従うと約束しています。

1. 神の戒めの道を歩む: 心を広げる

2. 従順の力: 心を広げる

1. エレミヤ 31:33-34 - これが、その日の後にわたしがイスラエルの家と結ぶ契約である、と主は宣言される、「わたしはわたしの律法を彼らの中に置き、それを彼らの心に書き記す」。そして私は彼らの神となり、彼らは私の民となるでしょう。

2. エゼキエル 36:26-27 - そして、私はあなたに新しい心と、あなたの中に入れる新しい霊を与えます。そして私はあなたの肉体から石の心を取り除き、肉の心をあなたに与えます。そして、わたしはあなたの中にわたしの霊を宿し、あなたがわたしの掟に従って歩むようにし、わたしの規則に注意深く従うようにさせよう。

詩篇 119:33 主よ、あなたのおきての道を私に教えてください。そして私はそれを最後まで守ります。

詩編作者は神の掟を理解し、それを守るための導きを神に祈ります。

1.「従順の道」

2.「神の道に従うようにという呼びかけ」

1. エレミヤ 6:16 - 「主はこう言われる。『道の傍らに立って、古き道を求め、どこに良い道があるのかを尋ねなさい。そしてその中を歩き、あなたの魂の安らぎを見つけなさい。』

2. ローマ人への手紙 12:2 - 「この世に合わせてはなりません。むしろ、心を一新して自分を変えてください。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようにするためです。」

詩篇 119:34 どうか私に理解を与えてください、そうすれば私はあなたの律法を守ります。はい、私は心からそれを観察します。

神の律法についての知識を与えてください。そうすれば、私はそれに従うことに専念します。

1. 献身の力: 神の律法を心から守る

2. 神の言葉に従う: 神の命令を理解し、それに従う

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. マタイ 22:37-40 - イエスは答えられました。「心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くして、あなたの神である主を愛してください。」これは第一で最大の戒めです。そして二番目も同様です：隣人を自分のように愛してください。すべての律法と預言者はこれら 2 つの戒めにかかっています。

詩篇 119:35 あなたの戒めの道に私を行かせてください。そこに私は喜びを感じているからです。

この箇所は、神の命令に従うことで得られる喜びについて語っています。

1. 神の言葉に従うことに喜びを見出す

2. 神の命令に従うことの報酬

1. 申命記 11:26-28 - 見よ、私は今日あなたの前に祝福と呪いを与える。今日私が命じるあなたの神、主の戒めにあなたが従うなら祝福、従えば呪いだ。あなたの神、主の戒めに従うのではなく、今日私があなたに命じている道から離れて、あなたの知らない他の神々を追って行きなさい。

2. ヤコブ 1:22-25 - しかし、自分自身を欺いて、ただ聞くだけではなく、御言葉を実行する者になりなさい。なぜなら、もし誰かが御言葉を聞く者であって、実行する者ではないとしたら、その人は鏡の中の自分の自然な顔を熱心に見つめている人のようなものだからです。なぜなら、彼は自分自身を見て立ち去ってしまい、すぐに自分がどのような人であったかを忘れてしまうからです。しかし、完全な律法、自由の法則を見つめ、粘り強く努力し、忘れる聞き手ではなく、行動する実行者となる人は、その行いにおいて祝福されるでしょう。

詩篇 119:36 貪欲にではなく、あなたのあかしに私の心を傾けてください。

詩編作者は、神の証しに心を傾け、貪欲から離れるように神に懇願します。

1. 心を正しく保つ：貪欲から遠ざかる

2. 神の証しに心を傾け続けるにはどうすればよいか

1. ローマ人への手紙 7:7-8 「それでは、どう言えばいいでしょうか。律法は罪だというのでしょうか？ 決してそうではありません。しかし、もし律法がなかったら、私は罪を知ることはなかったでしょう。なぜなら、私はそれが何であるかを知らなかったでしょうから」律法が「欲しがってはならない」と言っていなかったとしても、欲しがることです。

2. 箴言 4:23 「何よりも自分の心を守りなさい。あなたの行動はすべて心から出てくるからです。」

詩篇 119:37 虚栄を見ないように私の目をそらしてください。そしてあなたの道で私を急いでください。

気を散らすことから離れて、神の人生の道に集中してください。

1.「切断から接続へ：虚栄心を拒否して命を受け取る」

2.「リダイレクト: 虚栄心を捨てて神の道をたどる」

1. マタイ 6:24 - 「だれも二人の主人に仕えることはできません。一方を憎んで他方を愛するか、一方に専念して他方を軽蔑するかのどちらかだからです。神とお金に仕えることはできません。」

2. エペソ人への手紙 4:22 24 - 「以前の生き方に属し、欺瞞的な欲望によって堕落した古い自分を脱ぎ捨て、心の霊において新しくされ、新しい自分を着るために、真の義と聖さにおいて神に似せて創造されたのです。」

詩篇 119:38 あなたの恐れに献身的なあなたのしもべにあなたの言葉をしっかりと与えてください。

詩編作者は神を畏れることに専念しているので、神の言葉が自分の人生に確立されることを求めています。

1. 献身の力: 神への畏れに献身することを学ぶ

2. 堅固さの強さ：生活の中で神の言葉を確立する

1. ヨハネ第一 2:3-5 「そして、このことによって、私たちが彼の戒めを守るなら、私たちは彼を知るようになったことがわかります。「私は彼を知っています」と言いながら彼の戒めを守らない人は誰でも嘘つきであり、真実です。 「神の愛は彼の中にあるのではなく、彼の言葉を守る者は誰でも、彼の中に真に神の愛が完成されます。これによって、私たちは自分が彼の中にいることを知ることができるのです。」

2. エレミヤ 29:11-13 - 「わたしはあなたがたに対して持っている計画を知っているからです、と主は言われる、あなたに未来と希望を与えるために、悪ではなく福祉の計画を立てている。その時、あなたはわたしを呼んで来て、 「私に祈ってください、そうすればあなたの言うことを聞きます。あなたが心を尽くして私を捜すとき、あなたは私を捜し、私を見つけるでしょう。」

詩篇 119:39 わたしが恐れている非難を遠ざけてください。あなたの裁きは正しいからです。

詩編作者は、神の裁きは正しいので、彼らが恐れている非難を遠ざけてくださるよう神に懇願します。

1. 神は善い方です: 困難な時代でも神を信頼する方法

2. 神の慈しみに頼って恐怖を克服する

1. 詩篇 33:4-5: 主の言葉は正しく真実です。彼は自分のやることすべてに忠実です。主は義と正義を愛されます。地球は彼の変わらぬ愛で満たされています。

2. 申命記 32:4: 彼は岩であり、彼の働きは完全であり、彼のすべての道は正義です。忠実な神は何も悪いことをせず、正しく、正しい方です。

詩篇 119:40 見よ、私はあなたの戒めを待ち望んでいました。あなたの義において私を生かしてください。

詩編作者は神の戒めへの切望と義において生かされたいという願望を表明しています。

1. 神の戒律の力

2. 従順によって義を追求する

1. ヤコブ 1:22-25 - 「しかし、自分を欺いて、ただ聞くだけでなく、みことばを行う者になりなさい。もし誰かが、みことばを聞く者で、実行者ではないとしたら、その人は、自分の自然な顔を観察している人のようなものだからです。というのは、彼は自分自身を観察し、去っていき、自分がどんな人間だったかをすぐに忘れてしまうからです。しかし、完全な自由の法則を見つめ、それを継続する人、そして忘れることを聞く人ではなく、その仕事を実行する人、この人です。彼のすることは祝福されるだろう。

2. ヨハネ第一 2:3-6 - 「これによって、私たちが神の戒めを守るなら、神を知っていることがわかります。私は神を知っていますと言いながら神の戒めを守らない人は偽り者であり、真実は」

詩篇 119:41 主よ、あなたの御言葉どおり、あなたの救いがわたしにも来ますように。

詩編作者は神の言葉に従って神の憐れみと救いを懇願します。

1. 神の憐れみと救い: 私たちはそれをどのように受け取るか

2. 神の言葉を信頼する: 救いの鍵

1. ローマ 10:17 - ですから、信仰は聞くことから始まり、キリストの言葉を通して聞くことになります。

2. エペソ人への手紙 2:8-9 - あなたがたは恵みによって信仰によって救われたからです。そして、これはあなた自身の行いではありません。それは神の賜物であり、誰も誇ることができないように、行いの結果ではありません。

詩篇 119:42 そうすれば、私を責める者に答えることができます。私はあなたの言葉を信じています。

詩編作者は、神の言葉の中に、他人からの批判や非難と戦う力と確信を見いだします。

1: 人生の課題に立ち向かうのに役立つ力を神の言葉の中に見つけることができます。

2: たとえ他人から批判されても、神の言葉は私たちに慰めと確信を与えてくれます。

1: ピリピ 4:13 - 私を強めてくださる方を通して、私は何でもできるのです。

2: イザヤ書 41:10 - 恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

詩篇 119:43 真理の言葉を私の口から完全に取り上げないでください。私はあなたの裁きに期待していたからです。

詩編作者は神の裁きに対する信仰と、神が彼らの口から真理を取り上げないという希望を表明しています。

1. 神の裁きへの希望：神の道を信頼する

2. 真理の力: 神の言葉にしっかりと立つ

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. イザヤ書 40:31 - しかし、主に望みを持つ者は力を新たにします。彼らは鷲のように翼を広げて飛び立ちます。彼らは走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。

詩篇 119:44 ですから、私はあなたの律法を世々限りなく守り続けます。

詩編作者は神の律法に永遠に従う決意を表明しています。

1. 神の律法に従うという決意

2. 従順の永遠の性質を理解する

1. マタイ 22:37-40 「あなたは、心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くして、あなたの神、主を愛しなさい。これが最も重要な第一の戒めです。第二の戒めもこれに似ています。「あなたは自分の神を愛しなさい」すべての律法と預言者はこの 2 つの戒めに依存しています。

2. ヤコブ 1:22-25 「しかし、自分を欺いて聞くだけでなく、御言葉を行う者になりなさい。もし誰かが御言葉を聞く者であって、行う者でないとしたら、その人は自分の生まれながらの顔をじっと見つめている人のようなものだからです」というのは、彼は自分自身を見て立ち去ると、自分がどのようなものだったのかをすぐに忘れてしまうからです。しかし、完璧な法、自由の法則を見つめ、耐え忍ぶ人は、忘れる聞き手ではなく、行動する実行者なのです。彼はその行いにおいて祝福を受けるだろう。」

詩篇 119:45 そして私は自由に歩きます。私はあなたの戒めを求めています。

詩編作者は主の戒めを求め、自由に歩むことを約束します。

1.「自由に生きる：主の戒めを求めて」

2. 「主を求めて自由を見つける」

1. ヨハネ 8:36 - ですから、御子があなたを自由にしてくれるなら、あなたは確かに自由になるでしょう。

2. ローマ 8:2 - 命の御霊の法則が、キリスト・イエスにあってあなたを罪と死の法則から解放したからです。

詩篇 119:46 わたしは王たちの前でもあなたのあかしを語り、恥じることはありません。

詩編作者は、王たちの前で神の証しを語り、恥じることのないよう決意することを宣言しています。

1. 神への信頼の力：世界の前で大胆になる

2. 神にかなった選択をする: 犠牲を払ってでも神の証について語ることを選択する

1. テモテ第二 1:7 神は私たちに恐れの霊ではなく、力と愛と自制の霊を与えてくださったからです。

2. 使徒 4:13 さて、彼らはペテロとヨハネの大胆さを見て、彼らが教育を受けていない平凡な人間であることに気づき、驚いた。そして彼らは、自分たちがイエスと一緒にいたことを認識しました。

詩篇 119:47 そして私は、私が愛したあなたの戒めを喜びとします。

詩編作者は、愛する神の命令を守ることに喜びを感じています。

1. 「従順の喜び: 神の戒めの中で幸福を見つける」

2. 「神の言葉を愛する力: 神の命令に喜びを見出す」

1. マタイ 22:37-40 - 「そして彼は彼に言った。『心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くして、あなたの神、主を愛しなさい。これが最も重要な第一の戒めです。そして第二は、 「あなたは自分のように隣人を愛さなければなりません。すべての律法と預言者はこの 2 つの戒めに基づいています。」

2. 申命記 6:5 - 「あなたは、心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くして、あなたの神、主を愛さなければなりません。」

詩篇 119:48 わたしもまた、わたしが愛したあなたの戒めに向かって手を上げます。そして私はあなたの法令を黙想します。

詩編作者は、彼らが愛する神の戒めを守るよう手を差し伸べ、また神の掟について黙想します。

1. 祈りの中で手をあげる力

2. 神の言葉を黙想することの美しさ

1. ヤコブ 5:16 - 「義人の祈りは、大きな力を持って働きます。」

2. 詩篇 1:2 - 「しかし、彼の喜びは主の律法であり、その律法を昼も夜も黙想している。」

詩篇 119:49 あなたが私に希望を与えてくださった、あなたのしもべへの言葉を思い出してください。

詩篇作者は、希望を与えてくれた言葉を思い出してくださいと主に願います。

1. 神の約束への希望 - 人生が困難なときでも神の忠実さを信頼する

2. 神の言葉に頼る - 希望と力の源として聖書に頼る

1. ローマ 15:13 - 今、希望の神があなたがたを信仰のすべての喜びと平安で満たしてくださいますように。そうすればあなたは聖霊の力によって希望に満ちあふれます。

2. ヘブライ 6:18-19 - それは、神が嘘をつくことは不可能である二つの不変の事柄によって、避難のために逃げてきた私たちが、目の前に設定された希望をしっかりと持ち続けるよう強い励ましを受けるためです。私たちはこれを魂の確実で揺るぎない錨として、カーテンの後ろの内側に入る希望として持っています。

詩篇 119:50 これは私の苦しみの中の私の慰めです。あなたの御言葉が私を元気づけてくれたからです。

詩編作者は苦難の時に神の言葉に慰めと活力を見出します。

1. 「苦難の時の神の言葉の慰め」

2.「聖書の中に力を見出す」

1. イザヤ書 40:29-31

2. 詩篇 19:7-14

詩篇 119:51 高慢な者たちは私を大いに嘲笑しましたが、私はあなたの律法を拒みませんでした。

詩篇 119篇51節の筆者は、高慢な人たちから嘲笑や嘲笑にさらされながらも、神への信仰を表明しています。

1. 神への信仰の力：嘲笑されても信仰を守り続ける

2. 神の真実にしっかりと立つ: あなたは誰に頼りますか?

1. 詩篇 119:51

2. ローマ人への手紙 8:31-39 (というのは、私は、死も、命も、天使も、支配者も、権力も、現在のものも、これから来るものも、高さも、深さも、他のいかなる被造物も、ないと確信しているからです。私たちの主キリスト・イエスにある神の愛から私たちを引き離すことができるでしょう。）

詩篇 119:52 主よ、私は昔のあなたの裁きを思い出しました。そして自分を慰めてくれました。

詩編作者は神の裁きを振り返り、そこに慰めを見い出します。

1. 神の裁き: 不確実性の中の慰め

2. 神の忠実さを思い出す力

1. イザヤ書 46:9-11: 昔のことを思い出してください。なぜなら、わたしは神であり、他にはいないからです。私は神であり、私のような人は誰もいません。

2. 哀歌 3:20-24: 私の魂は絶えずそれを思い出し、私の内でひれ伏しています。

詩篇 119:53 あなたの律法を捨てた邪悪な者のせいで、恐怖が私を襲いました。

邪悪な者が神の律法を捨てると、恐怖と恐れが生じることがあります。

1: 神の律法は、義にかなった生活を送るために従うべき道徳の指針を与えてくれます。

2: 神の律法を放棄することは、神の愛と保護を放棄することです。

1. 詩篇 25:10 - 「主の契約と証を守る者にとって、主の道はすべて揺るぎない愛と忠実です。」

2. ローマ 6:23 - 「罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。」

詩篇 119:54 あなたの掟は、私の巡礼の家における私の歌でした。

詩編作者は、人生の旅路において慰めと喜びの源となったご自身の掟について神を賛美します。

1. 神に従って生きる喜び

2. 神の法令を通して神の臨在を体験する

1. 詩篇 1:2 しかし、彼の喜びは主の律法であり、昼も夜もその律法を黙想しています。

2. 申命記 11:18-19 したがって、あなたは私のこれらの言葉を心と魂の中に蓄え、しるしとして手に結び、目の間の前飾りのようにしなさい。あなたは家に座っているとき、道を歩いているとき、横になっているとき、そして起きているときに、彼らのことを話して、子供たちにそれらを教えなければなりません。

詩篇 119:55 主よ、私は夜のうちにあなたの御名を思い出し、あなたの律法を守りました。

詩編作者は神の名を覚えていて、夜中に神の律法を守ります。

1. 神は常に存在し、神の律法は常に拘束力があります。

2. 神の名を覚え、神の律法を守ることは祝福をもたらす

1. ダニエル 6:10 - さて、ダニエルは、その文書が署名されていることを知り、自分の家に入りました。そしてエルサレムに向かう部屋の窓は開いており、以前と同じように、日に三回ひざまずいて祈り、神の前に感謝をささげた。

2. 申命記 6:5-7 - そして、あなたは心を尽くし、魂を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければなりません。そして、今日私があなたに命じるこれらの言葉は、あなたの心の中にあります。そして、あなたはそれをあなたの子供たちに熱心に教え、あなたの家に座っているとき、あなたが道を歩くとき、そしてあなたが歩くとき、それらのことについて話してください。横になったとき、そして起き上がるとき。

詩篇 119:56 あなたの戒めを守ったので、私はこれを持っていました。

詩編作者は神の命令に従ったために人生に喜びと満足感を味わいました。

1.「従順の喜び」

2.「神の戒律を守る祝福」

1. ヨハネ第一 5:3 - 私たちが神の戒めを守ることこそが神の愛です。そして神の戒めは悲しいものではありません。

2. マタイ 7:24-27 - したがって、私のこれらの言葉を聞いて実行する者は誰でも、岩の上に家を建てた賢者にたとえてみましょう。すると、雨が降り、洪水が来て、風が吹いて、その家を叩きました。しかし、それは落ちませんでした。それは岩の上に基礎があったからです。

詩篇 119:57 主よ、あなたは私の分です。私はあなたの言葉を守ると言いました。

詩編作者は、神は彼らの分であり、彼らは神の言葉を守ると宣言します。

1. 神を知ること: 慰めと喜びの源

2. 神に従順な人生を送ることの重要性

1. イザヤ書 41:10 - 恐れるな。わたしはあなたとともにいるのですから、がっかりしないでください。私はあなたの神だから、私はあなたを強めます。はい、私はあなたを助けます。そうだ、私は私の義の右手であなたを支えます。

2. 詩篇 23:1 - 主は私の羊飼いです。私は欲しません。

詩篇 119:58 私は心からあなたの好意を祈りました。あなたの御言葉に従って私を憐れんでください。

詩編作者は神の言葉に基づいて神に憐れみを懇願します。

1. 神の言葉は私たちの慈悲の基盤です

2. 心を込めて神の恵みを懇願する

1. 詩篇 119:1-2 - 「その道に罪のない人、主の律法に従って歩む人は幸いです。主の証を守り、心から主を求める人は幸いです。」

2. ローマ人への手紙 8:38-39 - 「死も命も、天使も支配者も、現在のものも将来も、力も、高さも深さも、その他すべての被造物においては、何も存在しないと私は確信しています。私たちの主キリスト・イエスにおける神の愛から私たちを引き離すことができるのです。」

詩篇 119:59 私は道を歩みながら考え、あなたのあかしに足を向けました。

詩編作者は彼らの生き方について考え、神の証しに頼ることに決めました。

1. 足を向ける：神に従う旅

2. 私たちの生き方を振り返る: 神の言葉の中で方向性を見つける

1. イザヤ書 55:8-9 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

2. 箴言 3:5-6 心を尽くして主を信頼しなさい。そして自分自身の理解に頼らないでください。あなたのすべての道において彼を認めなさい、そうすれば彼はあなたの道を導くでしょう。

詩篇 119:60 わたしは急いで、あなたの戒めを守らないように遅らせました。

詩編作者は、神の戒めを守り、遅滞なく従おうとする彼らの献身と決意を表現しています。

1. 従順の力: 神の意志に従うことを学ぶ

2. 今この瞬間に生きる: 神に従う強さを見つける

1. 申命記 5:32-33: 「だから、あなたはあなたの神、主が命じられたとおりに行動しなければならない。右にも左にもそれてはいけない。主が命じられた道をすべて歩むべきである。」あなたの神は、あなたが生き、あなたがうまくいくように、そしてあなたが所有する土地で長く生きるようにとあなたに命じられたのである。」

2. ピリピ人への手紙 2:12-13: 「ですから、愛する人よ、あなたがいつも従ってくださったように、今、わたしがいるときだけでなく、いないときはなおさら、恐れおののきながら自分の救いを達成しなさい。神はあなたの内に働いて、ご自分の喜びのために意志を持って働いてくださるのです。」

詩篇 119:61 悪しき者の集団が私から物を奪いましたが、私はあなたの律法を忘れませんでした。

詩編作者は邪悪な人々に略奪されましたが、彼らは神の律法を忘れていませんでした。

1. 困難な時でも神を信頼する

2. 神の言葉は人生の指針です

クロス-

1. 詩篇 23:4 - 「たとえ最も暗い谷を歩いても、私は悪を恐れません。あなたが私と一緒にいるからです。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めます。」

2. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のような翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。彼らは歩いて気を失うことはない。

詩篇 119:62 真夜中に、私は起きて、あなたの正しい裁きのゆえにあなたに感謝します。

詩編作者は神の正しい裁きに対して感謝の気持ちを表し、真夜中に感謝を捧げる予定です。

1. 神の裁きを喜ぶ強さを見つける

2. 試練の中で感謝の心を育む

1. ローマ 5:3-5 - それだけではなく、苦しみが忍耐を生み、忍耐が人格を生み、人格が希望を生むことを知っているので、私たちは苦しみを喜びます。

2. 詩篇 34:1-3 - 私はいつも主を祝福します。彼の賛美は絶えず私の口に残るでしょう。私の魂は主にあって誇りを持っています。謙虚な人は聞いて喜びましょう。ああ、私と一緒に主をあがめ、一緒に主の御名を讃えましょう！

詩篇 119:63 わたしはあなたを恐れる者たち、そしてあなたの戒めを守る者たちすべての仲間です。

私は神を敬い、神の戒めに従う人々のコミュニティの一員です。

1. コミュニティ: 信仰で団結する力

2. 神の戒めを守ることの祝福

1. 伝道の書 4:9-12 - 二人のほうが一人よりも優れています。なぜなら、彼らはその働きに対して良い報酬を得るからです。 10 もし彼らが倒れても、人はその仲間を持ち上げるでしょう。しかし、倒れたときに一人でいる人は不幸です。彼を助けてくれる人が誰もいないからです。 11 たとえ一人が他の者に圧倒されても、二人はそれに耐えることができ、三重の綱はすぐに切れることはない。

12

2. 使徒 2:44-47 ーさて、信仰する者はみな集まって、すべての物を共有し、 45 必要に応じて持ち物や品物を売り、皆に分けた。 46 そこで、彼らは毎日心を一つにして神殿で働き、家から家へとパンを裂き、喜んで素朴な心で食事をし、 47 神を賛美し、すべての民に好意を持った。そして主は救われる人々を毎日教会に加えられました。

詩篇 119:64 主よ、地はあなたの憐れみで満ちています。あなたのおきてを私に教えてください。

詩編作者は主の憐れみを讃え、主の掟を理解するための導きを求めています。

1. 主の憐れみ: 賛美への招待

2. 彼の法典を学ぶ: 成長への招待

1. マタイ 5:6 「義に飢え渇く人々は、幸いである、その人たちは満たされるからである。」

2. 詩篇 119:9 「若者はどうして清さの道を歩み続けることができますか。御言葉に従って生きることによってです。」

詩篇 119:65 主よ、あなたはみ言葉どおり、しもべをよく扱ってくださいました。

詩編作者は、彼らに対する約束を果たされた神を賛美しています。

1. 神は忠実です - 神は約束を守ります

2. 神の言葉は真実です - 私たちは常にそれを信頼できます

1. 申命記 7:9 - したがって、あなたの神、主が神であることを知りなさい。イエスは忠実な神であり、ご自分を愛し、その命令を守る千世代の人々に愛の契約を守られます。

2. 民数記 23:19 - 神は嘘をつくような人間ではありませんし、考えを変えるような人間でもありません。彼は話しただけで行動しないのでしょうか？彼は約束したのに履行しないのでしょうか？

詩篇 119:66 正しい判断力と知識を教えてください。私はあなたの戒めを信じたからです。

詩編作者は神の戒めに対する信仰を表明し、神に知恵と理解を与えてくださるよう求めています。

1. 従順の報酬: 神の言葉に忠実に従うことがどのように知恵につながるか

2. 御言葉の力を体験する: 詩篇 119 篇の約束をどのように受け取るか

1. ヤコブ 1:5 - あなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、その人は、とがめられることなくすべての人に惜しみなく与えてくださる神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。

2. 箴言 1:5 - 賢い者は聞いて学びを深め、理解する者は導きを得よう。

詩篇 119:67 苦しむ前、私は迷っていましたが、今はあなたの言葉を守りました。

詩編作者は、彼らが苦しむ前は神の言葉から遠ざかっていたが、今はそれを守っていることを認めています。

1. 苦難の力: 試練はどのように私たちの信仰を強めるのか

2. 軌道に戻る: 迷った後に神の言葉に立ち戻る

1. ヤコブ 1:2-4 - 兄弟姉妹の皆さん、さまざまな種類の試練に直面するたびに、それを純粋な喜びと考えてください。信仰の試みが忍耐を生み出すことをあなたは知っているからです。あなたが何一つ欠けることなく成熟し、完全になるために、忍耐がその働きを終えてください。

2. 箴言 3:11-12 - わが子よ、主の懲らしめを軽蔑したり、主の叱責に憤慨したりしないでください。主は、父として息子を喜ばせるように、愛する者を懲らしめられるからです。

詩篇 119:68 あなたは善い方であり、善い方でもあります。あなたの掟を教えてください。

詩篇作者は神の善良さを認め、神の掟の教えを求めています。

1. 神の善意を理解する

2. 神の定めの適用

1. 詩篇 145:9 - 主はすべての人に慈しみ深く、その憐れみは彼の造られたすべてのものの上にあります。

2. マタイ 22:36-40 - 先生、律法の中で最も重要な戒めは何ですか?イエスは彼に言った、「あなたは心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くしてあなたの神である主を愛さなければなりません。」これは偉大な第一の戒めです。そして第二も同様です：あなたは自分自身のように隣人を愛さなければなりません。すべての律法と預言者はこれら 2 つの戒めに依存しています。

詩篇 119:69 高慢な者たちは私に対して嘘をつきました。しかし私はあなたの戒めを心から守ります。

高慢な人たちは詩編作者について嘘をつきましたが、彼は神の戒めに忠実に従うでしょう。

1. 神の戒め: 嘘に勝つ道

2. 神の御心に心から従う力

1. 詩篇 27:14 - 主を待ち望みなさい。勇気を出してください。そうすれば主はあなたの心を強めてくださいます。主を待ち望みます。

2. 箴言 3:5-6 - 心を尽くして主を信頼しなさい。そして自分自身の理解に頼らないでください。あなたのすべての道において彼を認めなさい、そうすれば彼はあなたの道を導くでしょう。

詩篇 119:70 彼らの心は油のように太っている。しかし私はあなたの律法を喜んでいます。

悪人の心は貪欲に蝕まれていますが、義人は神の律法を享受しています。

1: 神の律法は義人に喜びと平安をもたらします。

2: 貪欲は空虚と悲しみの人生につながります。

1: 箴言 21:27 - 悪者のいけにえは忌まわしいものである。邪悪な心でそれをもたらすなら、なおさらだろうか。

2: 箴言 15:9 - 悪者の道は主にとって忌まわしいものである。しかし主は義を追い求める者を愛される。

詩篇 119:71 私が苦しめられるのは、私にとって幸いなことです。あなたの掟を学ぶためです。

この聖句は、神が苦しみを用いて、私たちが神の掟を学び、理解するのを助けておられることを示しています。

1. 苦難における神の目的: 神は困難を利用して私たちを成長させる方法

2. 苦難の恩恵: 試練は神の言葉を理解するのにどのように役立つか

1. コリント人への第二 12:7-10 - パウロの肉体のとげと神の恵みの応答

2. イザヤ書 48:10 - 困難な時代においても神の民に対する神の忠実な指示

詩篇 119:72 あなたの口の法則は、私にとって何千もの金銀よりも優れています。

詩編作者にとって、神の律法は物質的な富よりも価値があります。

1.「神の律法の価値」

2.「従順の祝福」

1. 箴言 3:13-18

2. マタイ 6:19-21

詩篇 119:73 あなたの御手は私を造り、私を形作りました。あなたの戒めを学ぶことができるように、私に理解を与えてください。

詩編作者は神の戒めを学ぶための理解を神に求めています。

1. 神の意志を知る: 神の命令を識別する方法

2. 神の創造と導きの力

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あらゆる方法で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道を真っ直ぐにしてくれるでしょう。

2. ヤコブ 1:5 - もしあなたがたの中に知恵が欠けている人がいるなら、その人は神に尋ねるべきです。神はすべての人に、あら探しをすることなく惜しみなく与えてくださいます。そうすれば、知恵は与えられるでしょう。

詩篇 119:74 あなたを恐れる者たちは、わたしを見ると喜ぶでしょう。私はあなたの御言葉に希望を抱いたからです。

詩篇 119 篇のこの一節は、主を畏れ、御言葉に希望を持つ人は、この話し手を見たときに喜ぶであろうことを明らかにしています。

1. 「主にある喜びを見出す: 主の御言葉の希望」

2.「主を畏れる者の祝福」

1. ピリピ人への手紙 4:4-7 「いつも主にあって喜びなさい。もう一度言いますが、喜びなさい。あなたの道理がすべての人に知られなさい。主はすぐそばにおられます。何事も思い煩わないで、何事も祈りと願いによって行ってください。」 「感謝をもって、あなたの願いを神に知らせてください。そうすれば、あらゆる理解を超えた神の平和が、キリスト・イエスにあってあなたの心と思いを守るでしょう。」

2. ヨハネ 14:27 「わたしは平安をあなたたちに残します。わたしの平和はあなたたちに与えます。世が与えるのとは違います。あなたたちの心を騒がせてはなりませんし、恐れさせてはなりません。」

詩篇 119:75 主よ、あなたの裁きが正しく、あなたが忠実に私を苦しめたことを私は知っています。

詩編作者は、神を苦しめる神の忠実さを認め、神の裁きが正しいことを認めています。

1. 神は私たちの苦難において忠実です - 神の判断が絶対的かつ公正であることを認識しています

2. 苦しみの中での信仰の慰め - 苦しみのただ中での神の主権への信頼

1. 申命記 32:4 - 彼は岩であり、彼の働きは完璧であり、彼のすべての道は正義です。

2. イザヤ書 40:28-29 - あなたは知らなかったのですか？聞いたことはありませんか？主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は気を失ったり、疲れたりすることはありません。彼の理解は探ることができない。

詩篇 119:76 どうか、あなたの僕に対するお言葉どおり、あなたの慈しみ深いご親切が私の慰めとなりますように。

詩編作者は神に憐れみと優しさを示し、御言葉に従って慰めを与えてくださるよう求めています。

1. 神の言葉の力: 神の約束を信じること

2. 主への信頼: 神の憐れみの中に慰めと避難所を求める

1. イザヤ書 40:28-31 - あなたは知らなかったのですか？聞いたことはありませんか？永遠の神、主、地の果ての創造主は、気を失うことも、疲れることもありません。彼の理解は探ることができない。

2. エレミヤ 29:11-14 - あなたに対して私が思っている思いを私は知っている、と主は言われます、悪の思いではなく平和の思いがあなたに将来と希望を与えるためです。

詩篇 119:77 あなたの優しい憐れみが私に来ますように、私が生きられるようにしてください。あなたの律法は私の喜びです。

詩編作者は、神の律法に従って生きることができるように、神の憐れみが自分に来てほしいという願いを表明しています。

1. 神の律法に従って生きる

2. 神の優しい憐れみによる慰め

1. 詩篇 119:77

2. イザヤ書 30:18 - 「それゆえ、主はあなたに慈悲深くあられるよう待ち望みます。そしてそれゆえに彼は高く上げられ、あなたを憐れんでくださいます。主は裁きの神だからです。すべての人は幸いです」彼を待っている人たちよ。」

詩篇 119:78 高ぶる者は恥を知れ。彼らは理由もなく私に対してひねくれた態度を取ったからです。しかし、私はあなたの戒めを黙想します。

詩編作者は謙虚に神に、高慢な者が自分を不当に扱ったことを恥じるようお願いし、神の戒めについて黙想する決意をしています。

1. 「謙遜の力: 邪悪な扱いに対する神の反応」

2.「神の戒めを黙想する者に対する神の約束」

1. 箴言 16:19 - 高慢な者たちと戦利品を分けるよりも、貧しい者たちに対して謙虚な精神を保つほうがよい。

2. ローマ人への手紙 12:16 - 互いに調和して生きましょう。高慢にならず、立場の低い人々と積極的に付き合いましょう。

詩篇 119:79 あなたを恐れる者たち、そしてあなたのあかしを知っている者たちを私に立ち返らせてください。

詩編作者は、神を畏れる人は神に立ち返り、神の働きに精通している人はそれを思い出すように求めています。

1. 従順を通して神を敬う

2. 生活の中で神の証しを思い出す

1. 申命記 10:12-13 「さて、イスラエルよ、あなたの神、主があなたに求めておられるのは、あなたの神、主を畏れ、主の道をすべて歩むこと、主を愛し、あなたの神、主に仕えることである。」心を尽くし、魂を尽くして、あなたの益のために今日私があなたに命じる主の戒めと掟を守るだろうか？

2. ヘブライ 13:7 - あなた方の指導者たち、あなた方に神の言葉を語った人たちを思い出してください。彼らの生き方がもたらす結果を考え、彼らの信仰に倣いましょう。

詩篇 119:80 あなたのおきてに従って私の心を健全にさせてください。恥ずかしくないように。

詩編作者は、恥をかかないよう神の掟を守りたいという願いを表現しています。

1. 義に生きる: 詩編作者の神への献身

2. 恥の克服: 神の定めによって勝利を達成する

1. ローマ 6:16 - あなたは、誰かに従順な奴隷として自分を示すなら、死に至る罪の奴隷であるか、義に至る従順の奴隷であることを知らないのですか。

2. ローマ 8:1 - したがって、キリスト・イエスにある人々には今、罪に定められることはありません。

詩篇 119:81 私の魂はあなたの救いのために気を失いますが、私はあなたの御言葉を望みます。

詩編作者は神の救いに対する深い切望を表明し、神の言葉に対する信仰と希望を表明しています。

1. 神の言葉にある希望：魂の弱さを克服する力

2. 神の言葉に力を見出す: 救いの源

1. イザヤ書 40:31: 「しかし、主を待ち望む者たちは力を新たにし、鷲のように翼を広げて乗り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

2. ローマ 15:13: 「今、希望の神が、あなたがたが聖霊の力によって希望に満ち溢れるように、信じることによるあらゆる喜びと平安であなたを満たしてくださいます。」

詩篇 119:82 私の目はあなたの言葉に気づきません、「いつ私を慰めてくれますか？」

詩編作者は慰めを切望しており、それを神の言葉の中に見出しています。

1. 「主を待ち望む：主の御言葉に慰めを見出す」

2. 「神の言葉: 必要なときの慰めの源」

1. イザヤ書 40:1-2 - 「慰めよ、わたしの民を慰めなさい、とあなたの神は言われます。エルサレムに優しく語りかけ、彼女の厳しい奉仕が完了したこと、彼女の罪が償われたこと、彼女がエルサレムから受けたものを宣言してください。」主の手は彼女のすべての罪の倍加となるのです。

2. コリント人への第二 1:3-4 - 私たちの主イエス・キリストの父なる神、あわれみの父であり、すべての慰めの神に賛美あれ。私たち自身が神から受ける慰めに悩むのです。

詩篇 119:83 わたしは煙の中の瓶のようになったからです。それでも私はあなたの掟を忘れません。

詩編作者は、困難に直面しているにもかかわらず、神の定めに献身し続けると表現しています。

1. 献身の力: 人生の困難にもかかわらず神の掟を守る

2. 神の忠実さ: 逆境の時にも神の定めに忠実であり続ける

1. ローマ 8:37-39 - いいえ、これらすべてのことにおいて、私たちを愛してくださった神によって、私たちは征服者以上の存在です。なぜなら、死も生も、天使も支配者も、今あるものもこれから来るものも、力も、高さも深さも、その他すべての被造物において、神の愛から私たちを引き離すことはできないと私は確信しているからです。私たちの主キリスト・イエス。

2. 詩篇 119:105 - あなたの御言葉は私の足の灯であり、私の道の光です。

詩篇 119:84 あなたのしもべの日は何日ですか。私を迫害する彼らにいつ裁きを下すつもりですか？

詩編作者は正義に対する絶望を表明し、無罪が証明されるまでどれくらい待たなければならないのか疑問に思っています。

1. 神のタイミングは完璧です: 迫害の時であっても主のタイミングを信頼する

2. 神は正義です: 正義は最後にどのように勝つのか

1. イザヤ書 30:18 - しかし、主はあなたに慈悲深くあられることを切望しておられます。それゆえ、彼はあなたに同情を示すために立ち上がってくださるでしょう。主は正義の神だからです。

2. 詩篇 37:11 - しかし、柔和な者はその地を所有し、平和と繁栄を享受します。

詩篇 119:85 高慢な者たちが私のために穴を掘り、あなたの律法に従わないのです。

高慢な者たちは神の律法に従わない詩編作者のために障害を作り出しました。

1. プライドの危険性 - プライドは、私たち自身や他人に神の律法に反する障害を生み出す可能性があります。

2. 神の律法の重要性 - 私たちは神の律法を心に留め、他人のプライドに気を取られないようにする必要があります。

1. 詩篇 119:85 - 高慢な者たちが私のために穴を掘りましたが、それはあなたの律法に従わないものです。

2. ローマ 6:23 - 罪の代償は死ですが、神の無償の賜物は私たちの主キリスト・イエスにある永遠の命だからです。

詩篇 119:86 あなたの戒めはすべて忠実です。彼らは私を不当に迫害します。助けてください。

詩編作者は、神の戒めに忠実であるにもかかわらず不当に迫害されているため、神に助けを求めています。

1.「信者は迫害されるだろう」

2. 「迫害における神の助けによる慰め」

1. ローマ人への手紙 8:31-39 - 苦しみの中でのパウロの神の愛の確信

2. 詩篇 46:1-3 - 苦難の時の神の助け

詩篇 119:87 彼らは地上で私をほとんど食い尽くしました。しかし私はあなたの戒めを捨てませんでした。

詩編作者は地上でほとんど滅ぼされそうになりましたが、主の戒めを捨てませんでした。

1: たとえ大きな困難や危険にさらされているときでも、私たちは主の戒めを決して忘れてはなりません。

2: 神は私たちの避け所であり、困難なときの力であり、私たちは常に神の戒めを覚えていなければなりません。

1: イザヤ書 41:10 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2: 詩篇 18:2 - 「主はわたしの岩、わたしの砦、わたしの救出者、わたしの神、わたしの岩、わたしの避け所、わたしの盾、わたしの救いの角、わたしの砦。」

詩篇 119:88 あなたの慈しみの後に私を元気づけてください。それで私はあなたの口の証言を守りましょう。

詩編作者は神の言葉の証しに従って生きるために神の助けを求めています。

1. 神の言葉の力：命を与える聖書の証を受け入れる

2. 慈しみ深い心: よみがえる神の恵みを体験する

1. 詩篇 1:1-2、「悪者と歩調を合わせず、罪人の歩みを妨げず、あざける者たちと同席せず、主の律法を喜ぶ人はさいわいです。そして昼も夜も自分の法律について熟考しているのです。」

2. イザヤ書 40:31、「しかし、主に望みを持つ者は力を新たにする。彼らは鷲のように翼を広げ、走っても疲れず、歩いても弱らない。」

詩篇 119:89 主よ、あなたの御言葉はとこしえに天に定められます。

詩編作者は、神の言葉は時代を超えて永遠であると断言しています。

1. 神の言葉の不変の性質

2. 天にしっかりと確立される: 神の言葉

1. マタイ 24:35 - 天と地は過ぎ去りますが、私の言葉は過ぎ去りません。

2. イザヤ書 40:8 - 草は枯れ、花はしぼむ。しかし、私たちの神の言葉は永遠に立つ。

詩篇 119:90 あなたの忠実さは世々に及びます。あなたは地を築き、それはとどまります。

神の忠実さと力は永遠であり、太古の昔から確立されています。

1: 神の忠実さと創造の力は永遠に続きます。

2: 神の忠実さは私たち全員にとって慰めと安全の源です。

1: イザヤ書 40:8 - 「草は枯れ、花はしぼむ。しかし、私たちの神の言葉はとこしえに立つ。」

2: ヘブライ人への手紙 13:8 - 「イエス・キリストは、昨日も、今日も、そして永遠に同じです。」

詩篇 119:91 彼らは今日もあなたの定めに従い続けます。すべてがあなたのしもべだからです。

詩編作者は、今日でも効力を持っている神の儀式を賞賛しています。

1. 神の言葉の永遠の力

2. 神の僕たちの忠実さ

1. イザヤ書 40:8 - 草は枯れ、花はしぼみますが、私たちの神の言葉は永遠に残ります。

2. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟たち、神の憐れみによって、あなたがたの体を神に受け入れられる、神聖な生きたいけにえとしてささげるようにお願いします。それがあなたがたの霊的な礼拝です。この世に順応するのではなく、心を一新することによって変えられなさい。そうすれば、何が神の御心なのか、何が善で、受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようになります。

詩篇 119:92 あなたの律法が私の喜びでなかったなら、私は苦しみの中で死んでいたはずです。

詩編作者は神の律法に対する喜びを表明し、それが苦難の時の救いであると宣言しています。

1. 神の律法に従う喜び

2. 神の律法を通して苦難の中で強さを見つける

1. ローマ 8:3-4 - 「神は、肉によって弱められた律法ではできなかったことをしてくださったのです。ご自身の御子を罪深い肉に似せて罪のために遣わすことによって、肉において罪を罪に定め、それは、律法の義の要求が、肉に従ってではなく御霊に従って歩む私たちのうちに満たされるためです。」

2. 詩篇 1:1-2 - 「悪人の計らいに従って歩まず、罪人たちの道を妨げず、あざける者の座に座らない人は幸いです。その人の喜びは主の律法です。」そして彼は自分の法則に従って昼も夜も瞑想している。」

詩篇 119:93 私はあなたの戒めを決して忘れません。あなたは彼らとともに私を生かしてくださいました。

詩編作者は、命を与えてくださった神の戒めを決して忘れないと約束しています。

1. 神の戒律が命を与える力

2. 新たな人生のために神の戒めを思い出す

1. ローマ 8:11 - しかし、もしイエスを死者の中からよみがえらせた方の御霊があなたがたのうちに住んでいるなら、キリストを死者の中からよみがえらせた方は、あなたの内に住んでいる御霊によって、あなたがたの死ぬべきからだも生かされるでしょう。

2. エペソ人への手紙 2:1-5 - そして、あなたがたは、罪と罪で死んだ者たちを生き返らせてくださいました。かつてあなたがたは、この世の流れに従って、空気の力の君主に従って、不従順の子らの中で今働いている精神に従って歩いた。私たちもまた、過去に欲望の中で彼らの間で会話をした私たちの肉体、肉体と精神の欲望を満たすこと。そして他の人たちと同じように、生まれながらに怒りの子でした。しかし、憐れみに富んだ神は、私たちを愛してくださったその大きな愛のゆえに、私たちが罪の中で死んでいたときでさえ、キリストとともに私たちを生かしてくださいました（恵みによってあなたがたは救われました）。

詩篇 119:94 わたしはあなたのものです、わたしを救ってください。私はあなたの戒めを求めたからです。

詩編作者は神への献身を表明し、神の導きを求めています。

1. 神の導きを求める: なぜ私たちはすべてのことにおいて神の知恵を求めるべきなのか。

2. 神への献身: 献身と従順を通して主に近づくこと。

1. 詩篇 119:94

2. 箴言 3:5-6、「心を尽くして主を信頼しなさい。自分の理解に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道を導いてくださる。」

詩篇 119:95 悪者たちは私を滅ぼすのを待っていました。しかし、私はあなたの証言を考慮します。

邪悪な者たちは詩篇作者を滅ぼそうと待ち構えていますが、詩篇作者は代わりに神の証しに焦点を当てるでしょう。

1. 神の言葉に力を見出す

2. 困難な時に神の約束に頼る

1. 詩篇 16:8 - 私は常に主を私の前に置きました。彼が私の右にいるので、私は動揺しません。

2. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

詩篇 119:96 私はすべての完全さの終わりを見ました。しかし、あなたの戒めは非常に広範です。

詩編作者はすべての完全さの終わりを振り返り、広範ですべてを包含する神の戒めを称賛します。

1.「神の完全性: すべての完全性の終わりを見る」

2.「神の戒めの広さを超えている」

1. イザヤ書 55:8-9 - 「わたしの考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方も私のやり方ではありません」と主は言われます。 「天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いのです。」

2. マタイ 5:17-18 - 「わたしが律法や預言者を廃止するために来たと思うな。わたしが来たのは、それらを廃止するためではなく、成就するためである。真実に言っておくが、天と地が消滅するまでは、そうではない。すべてが達成されるまでは、どんな小さな文字であっても、どんなペンのストロークであっても法律から消えることはありません。」

詩篇 119:97 ああ、私はあなたの律法をなんと愛していることでしょう。それは私の一日中瞑想です。

この箇所は、一日中神の律法について黙想するという詩編作者の決意を物語っています。

1. 神の言葉を黙想する価値

2. 神の戒めに従う喜び

1. ヨシュア記 1:8 - 「この律法の書はあなたの口から離れてはなりません。しかし、あなたは昼も夜もその書を黙想し、そこに書かれているすべてのことに従って行うようにしなければなりません。そのとき、あなたはあなたのものを作るからです」そうすればあなたは良い成功を収めるでしょう。」

2. 詩篇 1:2 - 「しかし、彼の喜びは主の律法であり、主の律法を昼も夜も黙想している。」

詩篇 119:98 あなたは、あなたの戒めによって、私の敵よりも私を賢くしてくださいました。彼らはいつも私とともにいるからです。

神の戒めは私たちを敵よりも賢くします。

1. 神の命令の知恵

2. 生活の中で神の命令を実践する

1. ヤコブ 1:5 - 「あなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、その人は、とがめられることなくすべての人に惜しみなく与えてくださる神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。」

2. 箴言 2:6-8 - 「主は知恵を与えてくださるからです。その口からは知識と理解力が出ます。主は正しい人のために健全な知恵を蓄えます。主は誠実に歩む者の盾となり、正義の道を守り、彼の聖徒たちの道を見守っています。」

詩篇 119:99 私はすべての教師よりも理解力があります。あなたのあかしは私の瞑想だからです。

私は神の証しを黙想しているので、他のどの先生よりも理解力があります。

1. 神の言葉を黙想することはより深い理解につながります

2. 知恵と理解を神に頼る

1. 詩篇 1:1-2 「悪人の計らいに従って歩まず、罪人たちの道を妨げず、あざける者の座に座らない人は幸いです。その人の喜びは主の律法です。」そして彼は自分の法則に従って昼も夜も瞑想している。」

2. 箴言 3:5-6 - 「心から主を信頼しなさい。自分の理解力に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださる。」

詩篇 119:100 私はあなたの戒めを守っているので、古代人よりも理解しています。

詩編作者は、自分は神の命令に従っているので、古代人よりも理解していると宣言しています。

1. 従順の力：神の戒めに従うことで知恵が成長する

2. 聖書から洞察を得る: 古代人以上の理解を求める

1. 箴言 3:13-15; 4:7 - 知恵と教えは主から来る

2. 詩篇 19:7-8 - 主の律法は完全であり、魂を生き返らせます。主のあかしは確かであり、単純な人を賢くする

詩篇 119:101 あなたの言葉を守るために、私はあらゆる邪悪な道から足を遠ざけました。

詩編作者は、いかなる邪悪な道も慎んで神の言葉を守ることを決意します。

1. 決意の強さ：神の言葉を守るために私たちにできること

2. 神の言葉の力: 義の道を歩み続ける方法

1. ヤコブ 4:7-8 ですから、神に従いなさい。悪魔に抵抗すれば、悪魔はあなたから逃げ出すでしょう。神に近づきなさい、そうすれば神はあなたに近づいてくださるでしょう。罪人よ、手を清めなさい。そして心を清めなさい、二心の者よ。

2. イザヤ書 1:16-18 あなたを洗い、清めてください。あなたの行いの悪を私の目の前から遠ざけてください。悪を行うのをやめる。うまくやる方法を学びましょう。裁きを求め、抑圧されている人を救い、父親のいない人を裁き、未亡人のために嘆願する。

詩篇 119:102 私はあなたの裁きから離れませんでした。あなたが私に教えてくださったからです。

この箇所は、詩編作者に対する神の導きと教えを示しています。

1. 神の導き: 神の言葉から学ぶ

2. 忠実な従順: 神の指示に従う

1. エレミヤ 29:11-13 「わたしはあなたがたのために立てている計画を知っているからです、と主は言われる、あなたがたに将来と希望を与えるために、悪の計画ではなく福祉の計画を立てている。」

2. イザヤ書 30:21 - 「右に曲がっても左に曲がっても、あなたの耳には後ろから『これが道だ、そこを歩きなさい』という声が聞こえる。」

詩篇 119:103 あなたの言葉は、私の好みにとってなんと優しいのでしょう。そう、私の口には蜂蜜よりも甘い！

詩編作者は、神の言葉は口にはちみつよりも甘いと宣言しています。

1. 神の言葉の甘さ - 神の言葉は私たちの最も深い願望をどのように満たすか

2. 聖書を味わう - 神の言葉の味わいを養う

1. 詩篇 19:10 - それらは金よりも、さらには純金よりも望ましいものです。蜂蜜や蜂の巣の滴りよりも甘い。

2. イザヤ書 55:1-3 - ああ、渇く人はみな、水に来なさい。お金のない人は来て、買って食べてください！さあ、お金も値段もなしにワインと牛乳を買ってください。なぜパンにならないものにお金を使い、満足しないものに労力を使うのでしょうか？わたしの言うことを熱心に聞き、おいしいものを食べ、豊かな食事を楽しみなさい。

詩篇 119:104 あなたの戒めを通して、私は理解できるようになります。それゆえに、私はあらゆる誤った道を憎みます。

神の戒めを認めることは、誤った道に対する理解と軽蔑につながります。

1. 知恵の道: 神の戒めがどのように理解をもたらすか

2. 義の道: なぜ偽りの道を拒否すべきなのか

1. 箴言 1:7 - 主を恐れることは知識の始まりです。愚か者は知恵と教えを軽蔑します。

2. テモテ第二 3:16-17 - 聖書全体は神によって吹き出されたものであり、神の人が完全であり、あらゆる善い業に備えることができるように、教え、戒め、矯正し、義を訓練するのに有益です。

詩篇 119:105 あなたの御言葉は私の足のともしび、私の道の光です。

神の言葉は導きと方向性の源です。

1:「言葉の光」

2：「導きの灯火」

1: エレミヤ 29:11-13 - 「わたしはあなたがたに対して持っている計画を知っているからです、と主は言われる、あなたに将来と希望を与えるために、悪ではなく幸福を計画している。その時、あなたはわたしを呼んで来て、 「私に祈ってください、そうすればあなたの言うことを聞きます。あなたが心を尽くして私を捜すとき、あなたは私を捜し、私を見つけるでしょう。」

2: マタイ 6:25-34 「だから、わたしはあなたたちに言います。自分の命のこと、何を食べるか、何を飲むか、自分の体のこと、何を着るかなど思い煩ってはなりません。命は食べ物以上のものではないでしょうか。」 、そして衣服よりも体ですか? 空の鳥を見てください: 彼らは種を蒔くことも刈り取ることも納屋に集めることもありません、それでもあなたがたの天の父は彼らに餌を与えます。あなたは彼らよりも価値があるのではありませんか? そして、心配していることであなたがたのうちどちらがいますか?寿命を一時間延ばすことができるのですか? それに、なぜ衣服のことを心配しているのですか? 野のユリを考えてみてください。どのように成長するか考えてください。彼らは苦労もせず、紡ぎもしないのに、私はあなたに言います、栄光のソロモンでさえ、準備を整えていませんでした「このうちの一人のように。……だから、明日のことを心配してはいけない。明日は勝手に心配になるからである。その日は、その日の悩みだけで十分だ。」

詩篇 119:106 わたしはあなたの正しい裁きを守ると誓いました、そしてそれを実行します。

詩編作者は神の裁きを守ると誓いました。

1. 約束を守る: 誓いの力

2. 神の正義の裁き: 生きるためのガイド

1. ヤコブ 5:12 「しかし、兄弟たち、何よりもまず、天や地、その他のいかなるものによっても誓ってはなりません。あなたが言わなければならないのは、単純に「はい」か「いいえ」だけです。そうでなければ、あなたは罪に定められます。

2. マタイ 5:33-37 もう一度、昔、民に言われたことを聞いたことがあるでしょう。「誓いを破るな。主に誓った誓いを果たせ。」しかし、私はあなたに言います、決して誓いを立てないでください。天にかけても、それは神の玉座だからです。あるいは地面のそば、それは彼の足台だからです。あるいはエルサレムによって、それは偉大な王の都市だからです。また、自分の頭で誓ってはいけません。髪の毛一本でも白くしたり黒くすることはできないからです。言う必要があるのは単に「はい」または「いいえ」だけです。これを超えるものはすべて邪悪な者から来ます。

詩篇 119:107 私はとても苦しんでいます。主よ、あなたの御言葉に従って私を元気づけてください。

詩編作者は非常に苦しみ、御言葉に従って自分を復活させてくださるよう主に求めます。

1. 神の言葉の力: 困難な時に主の力に頼る

2. 逆境の中の希望：神の約束の中で耐える強さを見つける

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. ヤコブ 1:2-4 - 兄弟たち、さまざまな種類の試練に遭遇したとき、それをすべて喜びと考えてください。なぜなら、信仰の試みが堅固さを生み出すことをあなたは知っているからです。そして、何一つ欠けることのない完璧で完璧な者となるために、堅固さが最大限の効果を発揮するようにしましょう。

詩篇 119:108 主よ、お願いです、私の口からの自由意志のささげ物を受け入れて、あなたの判断を私に教えてください。

詩編作者は神に、その捧げ物を受け入れ、神の裁きを教えてくださるよう求めています。

1. 自由意志の贈り物を主に捧げることの重要性。

2. 神の裁きに従うことを学ぶ。

1. 箴言 3:5-6: 「心から主を信頼しなさい。自分の理解力に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださる。」

2. ローマ人への手紙 12:2: 「この世に合わせてはなりません。むしろ、心を一新して自分を変えなさい。それは、何が神の御心なのか、何が善で、何が受け入れられ、完全であるのかを、試して識別できるようにするためです。」

詩篇 119:109 私の魂は常に私の手の中にありますが、私はあなたの律法を忘れません。

詩編作者は自分の命が自分の手中にあることを認めていますが、神の律法を忘れていません。

1. 人生は私たちの手の中に: 正しい決断を下す方法。

2. 神の律法を思い出す: 詩篇 119:109 についての考察。

1. マタイ 6:25-34;人生について心配するのではなく、神を信頼しましょう。

2. 申命記 6:4-9;心と魂と力を尽くして神を愛すること。

詩篇 119:110 悪しき者たちが私に罠を仕掛けましたが、私はあなたの戒めを間違えませんでした。

邪悪な者たちは講演者を罠にはめようとしましたが、神の戒めから逸らすことに成功しませんでした。

1.「神の言葉は私たちの導き手です：詩篇 119:110 の物語」

2.「誘惑に負けずしっかりと立つ」

1. ヤコブ 1:12-15 - 試練を耐え忍ぶ人は幸いです。なぜなら、その人は試練に耐えた後、主がご自分を愛する者たちに約束された命の冠を受けるからです。

2. ローマ 8:31-39 - 神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか。

詩篇 119:111 あなたの証しは、私にとって永遠の財産です。それは私の心の喜びだからです。

詩編作者は神の証しを喜びの源としています。

1. 神の証しを喜ぶ

2. 神の言葉の喜び

1. 詩篇 1:2 - しかし、彼の喜びは主の律法であり、昼も夜もその律法を黙想しています。

2. ローマ 15:4 - 昔書かれたものはすべて、忍耐と聖書の励ましによって私たちが希望を持つことができるように、私たちの指示のために書かれたものだからです。

詩篇 119:112 私はあなたのおきてを常に、たとえ最後まで遂行することに心を傾けてきました。

詩編作者は、人生の終わりまで神の命令に忠実に従うことを決意しました。

1. 従う心：神の道への献身の力

2. 心を傾ける: 神の定めに注意を払うライフスタイルを培う

1. 申命記 30:11-14 - 「今日わたしがあなたに命じるこの戒めは、あなたから隠されておらず、遠く離れたところにあるわけでもありません。あなたが言うべきことは天にあるわけではありません。『誰が私たちのために上っていくだろうか』 「だれが私たちのために海を越えて、私たちのところに持ってきて、私たちが聞くことができるように、天に行って、私たちに持ってきてください。私たちがそれを聞いて実行できるようにするには、海の彼方でもありません。あなたが言うには、誰が海を越えて私たちにそれを持ってきてくださいますか」それをするのですか？ しかし、あなたの口と心の中に、あなたがそれを行うことができるという言葉があなたの近くにあります。」

2. ヤコブ 1:22-25 - 「しかし、あなたがたは、ただ聞くだけで自分を欺くのではなく、御言葉を行う者になりなさい。もし、行う者ではなく御言葉を聞く者がいるとしたら、その人は見ている人のようなものだからです」ガラスの中の彼の自然な顔: なぜなら、彼は自分自身を見て、自分の道を進み、自分がどんな人間だったのかすぐに忘れてしまうからです。しかし、完全な自由の法則を見つめ、そこに留まり続けている人は、忘れっぽい聞き手ではなく、聞き手であるのです。その仕事を行う者、この人はその行為において祝福されるであろう。」

詩篇 119:113 私はむなしい思いを嫌いますが、あなたの律法は大好きです。

私は神の律法を愛し、無駄な考えを拒否します。

1. 無駄な考えを拒否することの価値

2. 神の律法の愛

1. マタイ 5:17-20 - 「わたしが来たのは、律法や預言者を廃止するためだと思ってはいけません。それらを廃止するためではなく、成就するために来たのです。本当に、あなたがたに言います、天と地が過ぎ去るまで。すべてが達成されるまで、一イオタも点も律法から逃れることはできません。したがって、これらの最も小さな戒めの一つを緩め、他の人にも同じようにするように教える者は誰でも、天国では最も小さい者と呼ばれますが、それを行う者は誰でも言っておきますが、あなたの義が律法学者やパリサイ人の義を超えない限り、あなたは決して天国に入ることはできません。

2. ヤコブ 1:19-21 - 愛する兄弟たち、このことを知ってください。すべての人は、聞くのが早く、話すのが遅く、怒るのが遅いようにしなさい。人間の怒りは神の義を生み出さないからです。したがって、すべての汚れと蔓延する邪悪を遠ざけ、あなたの魂を救うことができる植え付けられた言葉を柔和に受け入れてください。

詩篇 119:114 あなたは私の隠れ場所であり、私の盾です。私はあなたの御言葉を望みます。

詩篇 119:114 は、神が守りと希望の場所であるという信仰を表現しています。

1. 神が私たちの避難所であり盾であることを知る

2. 神の言葉の中に希望を見出す

1. 詩篇 46:1 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に常に存在する助けです。

2. イザヤ書 40:31 - しかし、主に望みを持つ者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を広げて飛び立ちます。彼らは走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。

詩篇 119:115 悪を行う者よ、わたしから離れなさい。わたしは神の戒めを守るからである。

悪から離れ、神の戒めを守りましょう。

1: 罪から離れ、神の戒めに従って生きなさい。

2: 悪から逃れ、主の戒めに専念しなさい。

1: マタイ 6:33 - まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてのものはあなたに加えられるでしょう。

2: ローマ 12:2 - もうこの世の型に従うのではなく、心を新たにして自分を変えてください。

詩篇 119:116 御言葉どおりに私を支えてください、私が生きるようにしてください。私の希望を恥じることのないようにしてください。

神の御言葉に従って私を支え、恥じることなく希望を持って生きられるようにしてください。

1. 希望の力：神の言葉に従って生きることを学ぶ

2. 信仰生活: 神の約束を守る

1. ローマ 15:13 - 今、希望の神が、あなたがたが聖霊の力によって希望に満ち溢れますように、信仰におけるあらゆる喜びと平安であなたを満たしてくださいますように。

2. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を広げて登り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。

詩篇 119:117 あなたが私を支えてください、そうすれば私は安全です。そして私はあなたの法令を常に尊重します。

神を近くに置くことは、神の御言葉に対する安心感と敬意をもたらします。

1: 親密さの力 - 人生において神を近くに抱き続けることは、強さと安心感をもたらします。

2: 言葉の価値 - 神の言葉を尊重すると、大きな報いがもたらされます。

1: マタイ 6:33 - しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらすべてのものはあなたに加えられるでしょう。

2: ヨシュア記 1:8 - この律法の書はあなたの口から離れず、昼も夜もそれを黙想し、そこに書かれているすべてのことを注意深く行うようにしなければなりません。そうすればあなたは自分の道を豊かにし、良い成功を収めることになるからです。

詩篇 119:118 あなたは、あなたの定めを誤る者たちをすべて踏みにじりました。彼らの欺きは偽りだからです。

神は定めに従わない者を罰します。

1: 不服従の結果は罰である

2: 神の祝福を受けるために神の定めに従ってください

1: ヤコブ 4:17 - ですから、なすべき正しいことを知っていながらそれを実行しない者は、その人にとってそれが罪なのです。

2: 2テサロニケ1:7-9 - そして、主イエスが燃える火の中でその強力な天使たちとともに天から現され、神を知らない者たちに復讐をなさるとき、私たちと同じように苦しんでいるあなたがたに安らぎを与えるためです。そして私たちの主イエスの福音に従わない人々に対してもです。彼らは主の臨在とその力の栄光から遠ざけられ、永遠の滅びの刑罰を受けることになります。

詩篇 119:119 あなたは、地上のすべての悪者を残骸のように追い払ってくださいます。ですから、私はあなたのあかしを愛しています。

詩編作者は、地上からすべての悪を取り除き、神の証しを愛してくださった神を賛美します。

1. 証の力: 神の証が私たちの生活をどのように変えることができるか

2. 愛の強さ：神とその道を愛すること

1. 詩篇 97:10、「主を愛する者よ、悪を憎みなさい。」

2. コリント第一 13:4-7、「愛は忍耐強く、親切です。愛はねたんだり自慢したりしません。傲慢でも無礼でもありません。自分のやり方を主張しません。イライラしたり憤慨したりしません。 「悪事を喜ぶが、真実を喜ぶ。愛はすべてを耐え、すべてを信じ、すべてを望み、すべてを耐える。」

詩篇 119:120 私の肉体はあなたを恐れて震えています。そして私はあなたの判断を恐れています。

詩編作者は神の力に畏怖の念を抱き、神の裁きを恐れています。

1. 神の裁きは私たちを震え上がらせるはずだ

2. 神の神聖さに対する畏怖と畏怖

1. イザヤ書 6:1-5

2. ヘブライ人への手紙 12:28-29

詩篇 119:121 わたしは裁きと正義を行いました。わたしを抑圧者に任せないでください。

詩編作者は、正しいことを行ったので、抑圧者から守ってくださるよう神に懇願します。

1. 義は神の言葉に従うことで見出されます

2. 抑圧者からの保護を求める祈りの力

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解に頼らないでください。あなたはあらゆる点で神に服従しなさい、そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

2. マタイ 5:44-45 - しかし、私はあなたたちに言いますが、あなたたちが天の父の子供となるように、敵を愛し、あなたたちを迫害する人々のために祈りなさい。

詩篇 119:122 あなたのしもべを永遠に保証してください。高慢な者が私を抑圧しないでください。

詩編作者は、高慢な者たちの抑圧に対して保証人となってくださるよう神に懇願します。

1. 神の保証 - 神がいかに不正な者たちに対する私たちの擁護者であるか。

2. 高慢な人の堕落 - 神はどのようにして高慢な人を常に裁かれるか。

1. イザヤ書 54:17 - 「あなたに対して作られた武器は栄えず、裁きであなたに向かって立ち上がるすべての舌はあなたが罪に定めなければなりません。これは主の僕たちの遺産であり、彼らの義はわたしからのものです。」と彼は言います。主。

2. 詩篇 37:17-20 - 悪者の腕は折られるが、主は義人を支えられるからである。主は正しい者の日々を知っておられ、彼らの相続財産は永遠に続く。彼らは悪の時代にも恥じることはなく、飢餓の時代にも彼らは満足するであろう。しかし、悪者は滅びます。そして主の敵は、草原の輝きのように消え去ります。煙の中に彼らは消え去ります。

詩篇 119:123 私の目はあなたの救いとあなたの義の言葉には欠けています。

詩編作者は神の救いと神の義の言葉を切望しています。

1.「希望に生きる：神の救いと義を信頼して」

2. 「忠実な忍耐の価値: 神の救いと義の言葉を待ち望む」

1. イザヤ書 40:31 - 「しかし、主を待ち望む者は力を新たにする。彼らは鷲のように翼を広げて登る。彼らは走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

2. ローマ人への手紙 10:17 - 「ですから、信仰は聞くことによって生じ、聞くことは神の言葉によって起こります。」

詩篇 119:124 あなたの憐れみに従ってあなたのしもべを扱い、あなたの掟を私に教えてください。

詩編作者は、神が憐れみをもって彼らに対処し、神の掟を教えてほしいという願いを表明しています。

1.「詩篇作者の叫び：慈悲と教え」

2.「神の備え：慈悲と教え」

1. エペソ人への手紙 2:4-5 「しかし、神は憐れみに富んで、私たちが罪過で死んでいたときでさえ、私たちを愛してくださった大きな愛のゆえに、恵みによって私たちをキリストとともに生かしてくださいました。あなたは救われました」 。」

2. ヤコブ 1:5 - 「あなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、その人は、とがめられることなくすべての人に惜しみなく与えてくださる神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。」

詩篇 119:125 わたしはあなたのしもべです。あなたの証言を知ることができるように、私に理解を与えてください。

詩編作者は、神の証しを知ることができるように、理解を与えてくださるよう神に求めています。

1. 祈りの力：神に理解を求める

2. 神の証しを知る：忠実な生活へのガイド

1. ヤコブ 1:5-6 - もしあなたがたのうちに知恵のない人がいるなら、その人は神に求めてください。神はすべての人に惜しみなく与え、非難することはありません。そしてそれは彼に与えられるであろう。

2. 申命記 4:6-7 - したがって、それを守り、それを行いなさい。なぜなら、これが諸国民の目に映るあなたの知恵であり、理解であるからだ。諸国民はこれらすべての法令を聞いて、「確かにこの偉大な国民は賢明で理解のある国民である」と言うであろう。

詩篇 119:126 主よ、今こそあなたが働く時です。彼らはあなたの律法を無効にしたからです。

詩編作者は、人々が神の律法を拒否したため、行動を起こすよう神に懇願します。

1. 神の律法を無視することの危険性

2. 神の戒めを尊重すべき理由

1. ローマ人への手紙 3:23-24 - すべての人は罪を犯しており、神の栄光を受けられないからです。

2. イザヤ書 5:20-21 - 悪を善と呼び、善を悪と呼び、闇を光に、光を闇に置き換える者たちは災いです。

詩篇 119:127 したがって、私はあなたの戒めを金よりも愛します。そう、純金以上です。

詩編作者は神の戒めを何よりも、金や純金よりも愛しています。

1. 神の戒めの価値: 詩篇 119:127 を見てみる

2. 何よりも神の戒めを愛する

1. マタイ 6:19-21 虫とさびが滅び、盗人が押し入って盗む地上に自分のために宝を積んではなりません。むしろ、虫もさびも滅ぼさず、盗人が盗む場所である天に宝を積んでください。侵入して盗まないでください。あなたの宝があるところには、あなたの心もあるからです。

2. 申命記 6:5 あなたは心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければなりません。

詩篇 119:128 したがって、私は万事に関するあなたの戒めはすべて正しいと信じます。そして私はあらゆる間違ったやり方を嫌います。

詩編作者は神の律法を大切にして愛しており、それに反するものはすべて憎みます。

1. 神のやり方に従って生きる

2. 誤ったやり方の危険性

1. 箴言 3:5-6 「心を尽くして主に信頼し、自分の理解力に頼ってはならない。すべての道において主に従いなさい。そうすれば主はあなたの道をまっすぐにしてくださる。」

2. マタイ 4:4 「イエスは答えられた、『人はパンだけで生きるものではなく、神の口から出る一つ一つの言葉で生きる』と書いてある。

詩篇 119:129 あなたのあかしはすばらしいです。ですから、私の魂はそれを守ります。

詩編作者は神の素晴らしい証と、それを守るという神の決意を宣言しています。

1: わたしたちは神の素晴らしい証を思い出し、それを心に留めておくよう努めるべきです。

2: 神の証しは素晴らしいものであり、私たちにはそれを守る義務があるため、覚えておくべきです。

1: 申命記 6:4-9 - イスラエルよ、聞いてください。私たちの神、主は唯一です。あなたは心を尽くし、魂を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければならない。そして、私が今日あなたに命じるこれらの言葉は、あなたの心に残るでしょう。あなたは自分の子供たちにそれらを熱心に教え、家に座っているとき、道を歩くとき、横になるとき、そして起きるときにそれらのことを話さなければなりません。あなたはそれらをしるしとして手に結び、それらをあなたの目の間に前立てとして置かなければならない。あなたはそれをあなたの家の門柱と門に書き記さなければならない。

2: ヘブライ 10:23 - 約束してくださった方は忠実ですから、揺るがずに希望の告白をしっかりと持ち続けましょう。

詩篇 119:130 あなたの言葉の入り口は光を与えます。それは単純なものに理解を与えます。

神の言葉は、最も単純な人々にさえ啓発と理解をもたらします。

1. 神の言葉であなたの人生を照らしましょう

2. 神の言葉を簡単な言葉で理解する

1. 詩篇 119:105、「あなたの御言葉は私の足のともしび、私の道の光です。」

2. コロサイ 3:16、「キリストの言葉があらゆる知恵をもってあなたがたのうちに豊かに宿るようにし、詩篇、賛美歌、霊的な歌によって互いに教え、戒め合い、心の中で恵みをもって主に向かって歌いなさい。」

詩篇 119:131 私は口を開いて、あえぎました。私はあなたの戒めを待ち望んでいたからです。

詩編作者は神の戒めを切望し、深い願いをもってそれを表現しています。

1: 私たちの心が神の言葉を待ち望むとき

2: 神の道を求めることで満足感を得る

1: エレミヤ 29:13 - 「あなたが心を尽くして私を捜すとき、あなたは私を捜し、私を見つけるでしょう。」

2: 詩篇 63:1 - 「神よ、あなたは私の神です。私は熱心にあなたを求めます。私の魂はあなたに渇きます。水のない乾いた疲れた土地のように、私の肉はあなたのために気を失います。」

詩篇 119:132 あなたの御名を愛する者たちにいつもそうしてくださるように、あなたはわたしを見つめ、憐れんでください。

私を見て憐れんでください：これは、神に憐れみを求め、神の祝福に感謝することの重要性に焦点を当てています。

主の善意を信頼する: このことは、私たちが神の善意を信頼し、神の約束に頼ることを奨励します。

1. 私を見て憐れんでください

2. 主の慈しみを信頼する

1. イザヤ書 55:6-7 - 主が見つかるまでに主を求めなさい。彼が近くにいる間に彼を呼びなさい。悪人は自分の道を捨て、不義の人は自分の考えを捨てなさい。彼を主に立ち返らせてください。そうすれば、彼は彼を憐れみ、私たちの神に憐れみを与えることができます。なぜなら、彼は豊かに赦してくださるからです。

2. ヤコブ 4:6-7 - しかし、神はさらに恵みを与えてくださいます。したがって、神は高ぶる者に反対するが、へりくだる者には恵みを与える、と書かれています。したがって、神に服従してください。悪魔に抵抗すれば、悪魔はあなたから逃げ出すでしょう。

詩篇 119:133 あなたの御言葉によって私の歩みを命じてください。そして、どんな不法にも私を支配させないでください。

この聖句は、罪や邪悪が私たちを支配しないように、神の言葉に従うよう勧めています。

1. 神の言葉の力: 罪と邪悪を克服するのにどのように役立つか

2. 神に従うことを選択する: 罪と邪悪の誘惑を拒否する

1. ヤコブ 4:17 - 「ですから、なすべき正しいことを知っていながらそれを行わない者にとって、それは罪なのです。」

2. ガラテヤ 5:16-17 - 「しかし、私は言います。御霊によって歩みなさい。そうすれば、あなたは肉の欲望を満足させることはできません。なぜなら、肉の欲望は御霊に反し、御霊の欲望は欲望に反するからです。」肉よ、これらは互いに対立しており、あなたがやりたいことをするのを妨げているからです。」

詩篇 119:134 人の抑圧から私を救い出してください。私もあなたの戒めを守ります。

私たちが神の戒めを守るためには、人間の抑圧から解放されることが必要です。

1. 神の言葉を知ることが救出への鍵である

2. 抑圧下の祈りの力

1. 詩篇 34:17、「義人が助けを求めて叫ぶとき、主は聞き入れて、彼らをあらゆる苦難から救い出してくださる。」

2. ローマ人への手紙 8:35-37、「誰が私たちをキリストの愛から引き離すのでしょうか。艱難、苦難、迫害、飢餓、裸、危険、剣でしょうか。そこに書いてあるとおり、私たちはあなたのために、 」

詩篇 119:135 あなたの顔をあなたの僕の上に輝かせてください。そしてあなたの掟を教えてください。

詩編作者は神の御顔を照らして下さるよう、また神がご自身の掟を教えて下さるように求めています。

1. 神の輝く顔 - 神の恵みと憐れみがどのように神の顔を通して明らかにされるかを探ります。

2. 神の掟を学ぶ - 神の命令に従うことの重要性を理解する。

1. 詩篇 32:8 - 「わたしはあなたを導き、あなたの行くべき道を教えます。わたしの目であなたを導きます。」

2. ヤコブ 1:5 - 「あなたがたの中に知恵のない人がいるなら、その人は神に求めなさい。神はすべての人に惜しみなく、とがめられることなく与えてくださいます。そうすれば、それは与えられるでしょう。」

詩篇 119:136 あなたの律法を守らないから、私の目を水の川が流れ落ちます。

ある人は神の律法を守れないことを嘆き、その悲しみは涙によって表されます。

1. 悔い改めの涙: 神の律法に従ってどのように歩むか

2. 神の慈悲の香油: 欠点にもかかわらず神の許しを経験する

1. 詩篇 51:1-2 「神よ、あなたのいつくしみに応じて、私を憐れんでください。あなたの優しい憐れみの数々に従って、私の罪を消し去ってください。私の咎から私を徹底的に洗い、私の罪から私を清めてください。」

2. ローマ人への手紙 8:1 「ですから、キリスト・イエスにある者たち、つまり肉に従ってではなく御霊に従って歩む者たちには、今は罪に定められることはありません。」

詩篇 119:137 主よ、あなたは正義であり、あなたの裁きは正しいです。

神は正義であり、神の裁きは正義です。

1. 神の義: 神の公正な判断にどのように頼れるか

2. 神の正しい裁き: 神の意志に従って生きる

1. ローマ 3:21-26: しかし、律法と預言者は、信じるすべての人に対するイエス・キリストへの信仰を通して神の義を証ししていますが、今や神の義は律法とは別に明らかにされています。

2. 箴言 11:1: 偽りの天秤は主にとって忌まわしいものであるが、正しい重さは主の喜びである。

詩篇 119:138 あなたが命じられたあなたのあかしは正しく、非常に忠実です。

主の戒めは正しくて信頼できるものです。

1. 神の戒めを守る: 義への道

2. 神の言葉の忠実さ

1. 詩篇 19:7-10 - 「主の律法は完全であり、魂を生き返らせます。主のあかしは確かで、単純な人を賢くします。主の戒めは正しく、心を喜ばせます。主は清く、目を照らし、主への畏れは清く、永遠に存続し、主の規則は真実であり、完全に義である。」

2. テモテ第二 3:16-17 - 「聖書はすべて神によって吹き出されたものであり、神の人が有能であり、あらゆる善い業に備えることができるように、教え、戒め、矯正し、義を訓練するのに有益です。 」

詩篇 119:139 私の熱意は私を焼き尽くしました、私の敵はあなたの言葉を忘れたからです。

詩編作者は、敵が神の言葉を忘れてしまったことに対する苦悩と不満を表現しています。

1. 神の言葉の力: 思い出すことへの呼びかけ

2. 神への熱意: 私たちの情熱が燃え尽きるとき

1. 申命記 6:4-9 - 心を尽くしてあなたの神、主を愛しなさい

2. ローマ人への手紙 12:11 - 主に仕えることに熱心になりなさい

詩篇 119:140 あなたの言葉は非常に純粋です。それゆえ、あなたの僕はそれを愛します。

詩編作者は神の言葉の純粋さに対する愛を表明しています。

1. 言葉の力: 聖書はどのように人生を変えることができるか

2. 神の言葉を愛する: なぜ神の真理を受け入れる必要があるのか

1. ヨハネ 17:17 - 真理によって彼らを聖別してください。あなたの言葉は真実です。

2. ローマ 12:2 - この世の型に従うのではなく、心を一新して自分を変えてください。

詩篇 119:141 私は小さくて軽蔑されていますが、あなたの戒めを忘れません。

詩編作者は自分は取るに足らないものであり、拒絶されたと感じていますが、神の命令を忘れません。

1. 逆境に直面したときの神の言葉の力

2. 神への信仰と従順によって取るに足らないものを克服する

1. イザヤ書 51:1-2 - 「あなたが切り出された岩と、あなたが掘られた採石場に目を向けなさい。あなたの父アブラハムとあなたを産んだサラに目を向けなさい。私が呼んだとき、彼はまだ一人だったからである」彼を祝福し、彼を増やすためです。」

2. ローマ人への手紙 8:35-37 - 「誰が私たちをキリストの愛から引き離すのでしょうか？艱難、苦難、迫害、飢餓、裸、危険、剣でしょうか？そこに書かれているとおり、私たちはあなたのために、 」

詩篇 119:142 あなたの義は永遠の義であり、あなたの律法は真理です。

神の義は永遠であり、神の律法は真実です。

1. 神の義は永遠です

2. 神の律法の真実性

1. イザヤ書 40:8 - 草は枯れ、花はしぼみますが、私たちの神の言葉は永遠に残ります。

2. ヤコブ 1:17 - すべての良い完全な賜物は上から来て、天の光の父から降りてくるものであり、移り変わる影のように変わることはありません。

詩篇 119:143 悩みと苦しみが私を襲いましたが、あなたの戒めは私の喜びです。

悩みや苦しみは主の戒めを喜ぶことによって克服できます。

1.「主の道を喜ばせる」

2.「神への信仰によって困難と苦悩を克服する」。

1. イザヤ書 26:3-4 - 「あなたは、心の堅い人たちを完全な平安のうちに保ってくださいます。彼らはあなたを信頼しているからです。永遠に主に信頼しなさい。主こそ、主ご自身が永遠の岩だからです。」

2. ローマ 8:28 - 「そして、私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神がすべてのことにおいて益となるように働いてくださることを知っています。」

詩篇 119:144 あなたのあかしの義は永遠です。私に理解を与えてください、そうすれば私は生きます。

神の証しの永遠の義は、私たちが生きるための理解を与えてくれます。

1. 神の永遠の義

2. 理解と人生への道

1. 詩篇 19:7-8 主の律法は完全であり、魂を生き返らせます。主のあかしは確かであり、単純な人を賢くする。主の戒めは正しく、心を喜ばせます。主の戒めは純粋であり、目を啓発します。

2. 詩篇 34:8 ああ、主が善良であることを味わいなさい。彼に避難する人は幸いです！

詩篇 119:145 私は心から叫びました。主よ、聞いてください。私はあなたの掟を守ります。

詩編作者は心をこめて主に祈り、主の声を聞き、定めを守るよう助けてくださるよう主に願います。

1. 神への心からの献身をもって生きる

2. 定めを守るために神の導きを求める

1. 詩篇 119:145

2. ローマ 12:1-2 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、自分の体を神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとしてささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。

詩篇 119:146 私はあなたに叫びました。私を救ってください、そうすればあなたの証言を守ります。

詩編作者は神の命令に従い続けることができるように神に助けを求めます。

1. 祈りの力：困ったときに神に頼る

2. 神の意志に従う: 神の証に従うことの祝福

1. ヤコブ 5:16 - 「ですから、癒されるために、互いに罪を告白し、互いに祈りなさい。義人の祈りは大きな力を持って働いています。」

2. 歴代誌第二 7:14 - 「わたしの名で呼ばれるわたしの民がへりくだり、祈り、わたしの顔を求め、その邪悪な道から立ち返るなら、わたしは天から聞いて彼らの罪を赦し、彼らの地を癒すでしょう。」 」

詩篇 119:147 私は夜が明けるのを妨げて叫びました、「私はあなたの御言葉を望みます。」

詩編作者は神の言葉に対する信仰を表明し、夜中に神に呼びかけます。

1. 神の言葉にある希望の力

2. 暗闇で叫ぶ

1. ローマ 8:25 - しかし、目に見えないことを望むなら、私たちは忍耐してそれを待ちます。

2. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

詩篇 119:148 私の目はあなたの御言葉を黙想するために夜回りを妨げます。

詩編作者は、夜回りをしながらでも神の言葉を黙想することを切望しています。

1. 神の言葉を黙想する喜び

2. 深夜の反省の力

1. ヨシュア記 1:8、「この律法の書はあなたの口から離れず、昼も夜もそれを黙想し、そこに書かれているすべてのことを注意深く行うようにしなければなりません。」

2. 詩篇 1:2、「しかし、彼の喜びは主の律法であり、その律法を昼も夜も黙想している。」

詩篇 119:149 あなたの慈しみに従って私の声を聞いてください。主よ、あなたの裁きに従って私を生かしてください。

詩篇の作者は、神の声を聞き、神の裁きに従って彼を生かしてくださるよう神に願います。

1. 自信を持って大胆に祈る方法

2. 神の慈愛と裁きに頼る

1. ヨハネ第一 5:14-15 - 「そして、これが私たちが彼に対して抱いている確信です。私たちが御心に従って何かを求めるなら、彼は私たちに耳を傾けてくださいます。そして、もし私たちが尋ねることは何であれ、彼が私たちの言うことを聞いてくださると私たちが知っているなら」私たちは彼に望んでいた嘆願書を持っていることを知っています。」

2. 箴言 3:5-6 - 「心を尽くして主を信頼しなさい。自分の理解に頼ってはならない。あなたのすべての道において主を認めなさい。そうすれば主はあなたの道を導かれるであろう。」

詩篇 119:150 悪戯のあとを追う者たちが近づいてきます。彼らはあなたの律法から遠く離れています。

悪いことをする人は神の律法からは程遠いです。

1. 神の言葉に従順な人生を送る

2. いたずらを避ける

1. ローマ 12:2 - そして、この世に適応するのではなく、神の善で受け入れられる完全な御心が何であるかを証明するために、心を新たにして変えられなさい。

2. テモテ第二 3:16-17 - 聖書はすべて神の霊感によって与えられたものであり、教義、戒め、矯正、義の指導にとって有益であり、神の人が完全であり、あらゆる善のために完全に備えられるためである。仕事。

詩篇 119:151 主よ、あなたは近くにおられます。そしてあなたの戒めはすべて真実です。

主は近くにおられ、主の戒めは真実です。

1. 主の近さ

2. 彼の戒めの真実

1. 詩篇 145:18 - 主はご自分を呼び求めるすべての人、真実に主を呼び求めるすべての人の近くにおられます。

2. ヨハネ 17:17 - 真理において彼らを聖別してください。あなたの言葉は真実です。

詩篇 119:152 あなたのあかしについて、私はあなたがそれを永遠に築いてくださったことを昔から知っています。

神の証しは永遠であり、常に確立されています。

1. 神の約束の不変の性質

2. 神の証しの基礎

1. イザヤ書 40:8 - 草は枯れ、花はしぼむ。しかし、私たちの神の言葉は永遠に立つ。

2. マタイ 24:35 - 天と地は過ぎ去りますが、私の言葉は過ぎ去りません。

詩篇 119:153 私の苦しみを考えて、私を救ってください。私はあなたの律法を忘れません。

詩編作者は、彼らが神の律法を忘れていないので、彼らの苦しみを考慮し、そこから救い出してくださるよう神に求めています。

1. 救出への道 - 神の律法と私たちの苦しみ

2. 神の救いと私たちの忠実さ

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. 詩篇 34:19 - 義人は多くの問題を抱えているかもしれませんが、主は彼をそれらすべてから救い出してくださいます。

詩篇 119:154 私の大義を弁護し、私を救ってください。あなたの言葉に従って私を生かしてください。

詩編作者は神に、彼の大義を取り上げて救い出し、神の御言葉に従って彼を復活させてくださるよう求めています。

1. 神の言葉: 命の源

2. 必要なときの祈りの力

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. ヤコブ 5:16 - あなたがたが癒されるように、互いに自分の過ちを告白し、お互いのために祈りなさい。義人の効果的な熱心な祈りは大いに役に立ちます。

詩篇 119:155 悪者には救いは遠い。彼らはあなたの定めを求めないからである。

悪人は神の定めを求めないので、救いは手の届くところにありません。

1. 神の定めを求めることの重要性

2. 救いを得る方法

1. ヨハネ 3:16-17 - 神は、ご自分の独り子をお与えになったほど、世を愛されました。それは、彼を信じる者が滅びず、永遠の命を持つためです。

2. マタイ 7:7-8 - 求めなさい、そうすれば与えられるでしょう。探せば見つかるだろう。ノックしてください、そうすれば、それはあなたに開かれます。そして探求する者は発見する。そしてノックする者には開かれるであろう。

詩篇 119:156 主よ、あなたの優しい憐れみは偉大です。あなたの裁きに従って私を生かしてください。

神の憐れみの偉大さと、神の裁きに従って生かされる必要性。

1. 神の優しい憐れみ: 受けて大切にする祝福

2. 神の裁きの光の中で生きるために生かされる

1. 詩篇 103:1-5

2. エペソ人への手紙 2:4-10

詩篇 119:157 多くの人が私の迫害者であり、私の敵です。それでも私はあなたの証言を拒否しません。

多くの敵や迫害者にもかかわらず、詩編作者は信仰と神の証しへの信頼を堅固に保ち続けます。

1. 「迫害の時代における信仰の力」

2.「神の証し：逆境に直面したときの強さ」

1. ローマ 8:31-39 - 「それでは、これらのことに答えて何と言えばよいでしょうか。神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか。」

2. ペテロ第一 1:3-9 - 「あなたがたは彼を見たことはありませんが、彼を愛しています。そして、今は彼に会っていませんが、彼を信じていて、言い表せない輝かしい喜びで満たされています。」

詩篇 119:158 私は違反者を見て悲しみました。彼らがあなたの言葉を守らなかったからです。

詩編作者は神の言葉に従わない人々を見て悲しみました。

1. 「神の言葉に従順な人生を送る」

2.「神の言葉を守る力」

1. 箴言 3:1-2 わが子よ、私の教えを忘れないでください。しかし、私の戒めを心に留めてください。それは、長い日、何年もの人生と平安があなたに与えてくれるからです。

2. ピリピ 4:8 最後に、兄弟たち、真実なこと、名誉あること、正しいこと、清いこと、美しいこと、称賛に値すること、優れたことがあれば、賞賛に値することがあれば、考えてください。これらの事。

詩篇 119:159 私があなたの戒めをどれほど愛しているかを考えてください。主よ、あなたの慈しみに従って私を生かしてください。

詩編作者は神の戒めに対する愛を表明し、その慈しみに従って自分を生かしてくださるよう主に願います。

1. 詩編作者の神の戒めに対する愛

2. 私たちを元気づける主の慈悲

1. 詩篇 119:159

2. ヨハネ 3:16 - 神は、ご自分の独り子をお与えになったほどに、世を愛されました。それは、彼を信じる者が一人も滅びず、永遠の命を持つためです。

詩篇 119:160 あなたの言葉は初めから真実であり、あなたの正しい裁きはすべて永遠に続きます。

神の言葉は最初から最後まで真実であり、義です。

1. 神の言葉の永遠の性質

2. 神の言葉に従う

1. イザヤ書 40:8 - 草は枯れ、花はしぼみますが、私たちの神の言葉は永遠に残ります。

2. マタイ 24:35 - 天と地は過ぎ去りますが、私の言葉は過ぎ去りません。

詩篇 119:161 君主たちは理由もなく私を迫害しました。しかし私の心はあなたの御言葉に畏敬の念を抱いています。

君主たちは理由もなく詩編作者を迫害してきたにもかかわらず、依然として神の言葉に畏敬の念を抱き、敬意を払っています。

1. 神の言葉の力: 主への畏敬の念を抱く

2. 理由もなく迫害されたとき: 主の守りを信頼する

1. ローマ人への手紙 8 章 31 節「では、これらのことについて何と言えばよいでしょうか。神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか。」

2. イザヤ書 41:10、「恐れるな。わたしはあなたとともにいるから、落胆しないでください。わたしはあなたの神だからです。わたしはあなたを強めます。そうです、わたしはあなたを助けます。そうです、わたしは右手であなたを支えます」私の正義。」

詩篇 119:162 大きな戦利品を見つける者として、私はあなたの言葉を喜びます。

詩編作者は神の言葉をまるで大きな宝であるかのように喜びます。

1. 神の言葉の宝 - その隠された宝石を明らかにする方法

2. 神の富を喜ぶ - 神の約束に喜びを見つける方法

1. 詩篇 19:7-11 - 主の律法は完全であり、魂を生き返らせます。主のあかしは確かであり、単純な人を賢くする。主の戒めは正しく、心を喜ばせます。主の戒めは純粋であり、目を啓発します。主への恐れは清く、永遠に続く。主の規則は真実であり、完全に義です。

2. 箴言 2:1-5 - わが子よ、もしあなたが私の言葉を受け入れ、私の戒めを大切にし、知恵に耳を傾け、理解に心を傾けるなら。そうです、もしあなたが洞察力を求め、理解のために声を上げるなら、銀のようにそれを探し、隠された宝を探すかのように探し出すなら、あなたは主への畏れを理解し、神の知識を見出すでしょう。

詩篇 119:163 私は嘘を嫌い、大嫌いです。しかし、私はあなたの律法を愛しています。

私は嘘が嫌いで、神の律法を愛しています。

1: 神の律法を愛する - 主は私たちに、神の律法を愛し、それに従うように命じられます。

2: 嘘を拒否する - 私たちは嘘を拒否し、代わりに神の言葉の真実に従って生きることを選択する必要があります。

1: ヨハネ 8:32 - 「そして、あなたは真理を知り、真理はあなたを自由にするでしょう。」

2: 箴言 12:22 - 「嘘をつく唇は主にとって忌まわしいことである。しかし、誠実に行動する者は主の喜びである。」

詩篇 119:164 あなたの正しい裁きのゆえに、私は一日に七回、あなたを賛美します。

詩編作者は一日に七回、神の義なる裁きを賛美しています。

1. 賛美の力: 神に感謝することで人生がどのように変わるのか

2. 正義の裁きの重要性：私たちの生活における神の価値観の反映

1. コロサイ 3:17 - そして、言葉であれ行為であれ、何をするにも、すべてを主イエスの名において行い、主を通して父なる神に感謝しなさい。

2. イザヤ書 33:15-16 - 正しく歩み、正しく語り、抑圧の利益を軽蔑し、賄賂を持たれないように手を振る者、流血を聞くことから耳を閉ざし、見守ることから目を閉ざす者悪い、彼は高みに住むだろう。彼の守りの場所は岩の要塞となる。

詩篇 119:165 あなたの律法を愛する者たちに大いなる平安がありますように。そして何ものも彼らを傷つけることはありません。

神の律法を愛する者には大きな平安があり、何ものも彼らを妨げることはできません。

1. 人知を超えた神の平和

2. 神の律法を愛すると祝福がもたらされる

1. フィリピ 4:7 - 「そして、人知を超えた神の平安が、キリスト・イエスを通してあなたがたの心と思いを保つでしょう。」

2. 箴言 3:1-2 - 「わが子よ、わたしの律法を忘れるな。しかし、あなたの心にわたしの戒めを守らせなさい。長き日、長命、そして平和があなたに加えられるであろう。」

詩篇 119:166 主よ、私はあなたの救いを望み、あなたの戒めを守りました。

詩編作者は主の救いと主の戒めへの従順に対する希望を表明しています。

1. 主の救いへの希望

2. 主の戒めに従う

1. 詩篇 119:166

2. ローマ 10:17 - したがって、信仰は聞くことから始まり、キリストの言葉を通して聞くことになります。

詩篇 119:167 私の魂はあなたのあかしを守り続けました。そして私は彼らをとても愛しています。

詩編作者は神の証に対する愛を表明し、それを守ると約束します。

1.「神の約束：それを守り、愛すること」

2.「神の証しを守る喜び」

1. ヨハネ 14:15 - 「もしあなたが私を愛しているなら、あなたは私の戒めを守るでしょう。」

2. エレミヤ 31:3 - 「私は永遠の愛であなたを愛しました。それゆえに、私はあなたに対して忠実であり続けました。」

詩篇 119:168 わたしはあなたの戒めとあなたのあかしを守りました。わたしの道はすべてあなたの前にあるからです。

この聖句は、神の律法と証に従って人生を送ることの大切さを語っています。

1.「従順の道：神の律法に従って生きる」

2. 「神の神聖さ: 神の臨在の光の中で生きる」

1. ヨハネ第一 1:5-7 「これが、私たちが彼から聞いてあなたがたに宣言するメッセージです。神は光であり、彼の中には闇がまったくありません。私たちが歩みながら神と交わっていると言うなら、 」

2. マタイ 6:33 「しかし、まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはみな加えて与えられるでしょう。」

詩篇 119:169 主よ、私の叫びをあなたの御前に近づけてください。あなたの御言葉に従って私に理解を与えてください。

詩編作者は神に、御言葉に従って神の叫びを理解し、聞いてくださるよう求めています。

1. 祈りの力：神に理解を求める

2. 神の言葉を知る: 知恵の源

1. イザヤ書 55:8-9 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

2. 箴言 2:1-6 わが子よ、もしあなたがわたしの言葉を受け入れ、わたしの戒めを大切にし、知恵に耳を傾け、心を理解しようとするなら。そうです、もしあなたが洞察力を求め、理解のために声を上げるなら、銀のようにそれを探し、隠された宝を探すかのように探し出すなら、あなたは主への畏れを理解し、神の知識を見出すでしょう。

詩篇 119:170 私の願いをあなたの前に届けてください。あなたの言葉どおりに私を救ってください。

この聖句は、救いのために祈りと神に頼ることの重要性を強調しています。

1: 祈りはクリスチャンの生活に不可欠な部分です。私たちは神が私たちの祈りを聞いて、御言葉に従って私たちを救い出してくださると信じて、神に祈り求めなければなりません。

2: 祈りの力は本物であり、その重要性を過小評価してはなりません。私たちは、主の約束に従って私たちを救い出してくださることを主に信頼し、祈りをもって主に近づかなければなりません。

1: ヤコブ 5:13-15 - あなたたちの中に苦しんでいる人はいますか。彼に祈ってもらいましょう。陽気な人はいますか？彼に賛美を歌わせてください。あなたの中に病気の人はいますか？彼に教会の長老たちを呼び、彼らに彼のために祈り、主の名において油を注いでもらいましょう。そして信仰の祈りは病人を救い、主は彼をよみがえらせてくださいます。

2: 1 ペテロ 5:7 - 神はあなたを気遣ってくださっているので、あなたの思い煩いをすべて神に投げかけてください。

詩篇 119:171 あなたがあなたのおきてを私に教えてくださったとき、私の唇は賛美の声を上げます。

詩編作者は、彼らに律法を教えてくださった神を賛美します。

1. 神の導きに対して感謝の気持ちを示す

2. 神の言葉は私たちの人生の指針です

1. コロサイ 3:16 - キリストの言葉があなたの内に豊かに宿り、知恵を尽くして互いに教え、戒め合いましょう。

2. 詩篇 119:105 - あなたの御言葉は私の足元の灯火であり、私の道の光です。

詩篇 119:172 私の舌はあなたの言葉について語ります。あなたの戒めはすべて義だからです。

詩篇作者は、神の命令はすべて正しいので、彼らは神の言葉について語るだろうと宣言しています。

1. 神の義: 神の戒めを理解し、適用する

2. 神の言葉について話しましょう: 証の力

1. 申命記 6:4-5 - 聞け、イスラエルよ、私たちの神、主は唯一である。あなたは心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛さなければならない。

2. ヨハネ 1:1 - 初めにことばがあった、ことばは神とともにあった、ことばは神であった。

詩篇 119:173 あなたの御手で私を助けてください。私があなたの戒めを選んだからです。

詩編作者は神の戒めに従うことを選んだ彼らとして神に助けを祈ります。

1. 生活の中で神の助けを求める方法

2. 神の戒めを選択する利点

1. ピリピ人への手紙 4:6-7 「何事についても心配してはなりません。すべてのことにおいて、感謝の祈りと願いによって、あなたの願いを神に知らせてください。そうすれば、すべての理解を超えた神の平和があなたがたの心を守るでしょう。」そしてあなたがたの心はキリスト・イエスのうちにあります。」

2. ヤコブ 1:5 - 「あなたがたの中に知恵の足りない人がいるなら、その人は、とがめられることなくすべての人に惜しみなく与えてくださる神に求めなさい。そうすれば、それは与えられるでしょう。」

詩篇 119:174 主よ、私はあなたの救いを待ち望みました。そしてあなたの律法は私の喜びです。

詩編作者は神の救いを求める彼らの願いと神の律法に対する喜びを表現しています。

1. 神の救いを知る喜び

2. 神の律法を生きる喜び

1. エレミヤ 29:11-14 - 神の救いの計画と将来の希望

2. ローマ人への手紙 7:22-25 - 神の律法に従って生きる喜び

詩篇 119:175 私の魂を生かしてください、そうすればそれはあなたを讃美します。そしてあなたの判断が私を助けてくださいますように。

詩編作者は自分の魂が生きたいという願いを表明し、神の裁きを賛美します。

1. 困難な時に神を賛美する力

2. 私たちの生活における神の裁きの強さ

1. ローマ人への手紙 8:31 - 「それでは、これらのことについて何と言えばよいでしょうか。神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか。」

2. 詩篇 119:105 - 「あなたの言葉は私の足のともしび、私の道の光です。」

詩篇 119:176 私は迷った羊のように迷いました。あなたのしもべを求めてください。私はあなたの戒めを忘れないからです。

詩編作者は神の戒めから逸脱したことへの悔い改めを表明し、許しを求めます。

1.「迷える羊：神に許しを求めて」

2.「神の戒めの力: 覚えて従うこと」

1. マタイ 18:12-14 「あなたはどう思いますか。ある人が百匹の羊を飼っていて、その一匹が迷ったとしたら、その人は九十九匹を山に残して、去った一匹を探しに行かないでしょうか」迷っている？

2. 箴言 3:1-2 - 「わが子よ、わたしの教えを忘れるな。わたしの命令を心に留めておいてください。それはあなたの命を何年も延ばし、あなたに繁栄をもたらすからです。」

詩篇 120 篇は、「昇天の歌」として知られる詩篇集の最初の詩篇であり、ダビデの作とされています。これは、欺瞞的で敵対的な環境の中での詩篇作者の苦悩と平和への切望を表現しています。

第 1 段落: 詩篇の作者は、欺瞞的で偽りの唇に囲まれていると感じながら、苦悩の中で主に叫びます。彼らは偽りからの解放への切望と平和への願いを表現しています（詩篇 120:1-2）。

第 2 段落: 詩編作者は、平和を憎む人々の中に住んでいることを嘆いています。彼らは自分たちを平和の人だと言いますが、それを話すと敵意に遭います（詩篇 120:3-7）。

要約すれば、

詩篇120篇 プレゼント

救出を求める叫び声、

そして敵意に対する嘆き、

神の介入の認識を強調しながら、苦痛を認めることによって達成される表現を強調します。

真実への欲求を表明しながら、欺瞞的な環境を認識することに関して提示された嘆願を強調する。

個人的なコミットメントを確認しながら、平和に対する敵意を認識することに関して示された嘆きについて言及。

平和的解決を望みながら、虚偽からの解放の必要性を認識することに関して表明された切望の表現。

反対に遭遇しながら平和的な気質を認識することに関して提示された個人のアイデンティティを認識する。

詩篇 120:1 私は苦しみの中で主に叫びました、そして主は私の言うことを聞いてくださいました。

詩編作者は苦しみの中で主に呼びかけると、主は答えられました。

1. 主はいつでも私たちの叫びを聞く準備ができています

2. 必要なときの神の忠実さ

1. ヤコブ 1:5 - もしあなたがたの中に知恵のない人がいるなら、その人は神に求めなさい。神はすべての人に惜しみなく与え、非難することはありません。そしてそれは彼に与えられるであろう。

2. イザヤ書 41:10 - 恐れるな。わたしはあなたとともにいるのですから、がっかりしないでください。私はあなたの神だから、私はあなたを強めます。はい、私はあなたを助けます。そうだ、私は私の義の右手であなたを支えます。

詩篇 120:2 主よ、私の魂を偽りの唇と欺きの舌から救い出してください。

嘘や欺瞞的な発言から解放されることは、神の助けを求める祈りです。

1: 愛をもって真実を語ろう - エペソ 4:15

2: 舌の力 - ヤコブの手紙 3:5-6

1: 箴言 6:16-19

2: コロサイ 3:9-10

詩篇 120:3 あなたには何が与えられますか。それとも、偽りの舌よ、あなたに何をされるでしょうか？

詩編作者は、偽りを語る人々に対してどのような裁きが下されるのかを尋ねます。

1. 嘘の話の危険性: 嘘をつくと人間関係がどのように破壊されるか

2. スピーチの力: 私たちの言葉が私たちについて語ること

1. 箴言 18:21 - 死も命も舌の力にあり、舌を愛する者はその実を食べる。

2. コロサイ 4:6 - 一人一人にどのように答えるべきかを知ることができるように、常に塩味を利かせた丁寧な話し方をしましょう。

詩篇 120:4 強者の鋭い矢とねずきの石炭。

詩編作者は敵対者の痛ましい言葉を鋭い矢や燃えるジュニパーの石炭に例えています。

1. 言葉の力: 私たちの言葉がどのように痛みと破壊をもたらすのか

2. 主にある慰めを見出す：困難な時に神に信頼する

1. 箴言 18:21 死も命も舌の力にある。

2. 詩篇 46:1 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今まさに助けてくださるのです。

詩篇 120:5 メセクに滞在し、ケダルの天幕に住んでいるのは、私にとって不幸なことです。

詩編作者はメセクとケダルに住む困難な状況について回想しています。

1. 困難な状況の中で希望を見出す

2. 人生の苦難における神の慰め

1. イザヤ書 43:2、「あなたが水の中を通るとき、わたしはあなたとともにいる。そして川を通るとき、水はあなたを圧倒しない。あなたが火の中を歩くとき、あなたは焼かれることはなく、炎はあなたを焼き尽くすことはない」 。」

2. ローマ人への手紙 8:28、「そして、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くということを私たちは知っています。」

詩篇 120:6 私の魂は、平和を憎む者とともに長い間住んでいます。

詩編作者の魂は、平和を望まない誰かと一緒に住んでいます。

1.「平和の敵と同居する危険性」

2.「紛争の中での平和の力」

1. マタイ 5:9 - 「平和を実現する人々は幸いです。彼らは神の子と呼ばれるからです。」

2. ヤコブ 3:17-18 - 「しかし、上から来る知恵は、まず純粋であり、次に平和で、穏やかで、進んで屈服し、憐れみと良い実とに満ちていて、偏りや偽善がありません。」

詩篇 120:7 私は平和を支持していますが、私が話すとき、彼らは戦争を支持しています。

詩編作者は平和への願いを表明していますが、自分が話すとき、他の人が戦争に傾いていると指摘しています。

1. 平和でありなさい: 周りが戦争のときでも平和を見つける方法を学ぶ

2. 内なる戦争: 親切に対応したいという誘惑に打ち勝つ

1. マタイ 8:23-27 - イエスは海の嵐を静めました。

2. ガラテヤ 5:19-26 - 御霊の実と肉の業。

詩篇 121 篇は、「昇天の歌」集からのもう 1 篇の詩篇です。これは、特に困難や旅の時に、神の保護と導きに対する確信と信頼を表す歌です。

第 1 段落: 詩編作者は山々に目を上げ、彼らの助けがどこから来るのか尋ねます。彼らは、自分たちの助けは天と地の造り主である主から来ると断言します（詩篇 121:1-2）。

第 2 段落: 詩編作者は、主は彼らが足を滑らせたり眠ったりすることを許されないと宣言しています。彼らは、神が昼も夜も自分たちを見守ってくださる守護者であることを強調します（詩篇 121:3-4）。

第 3 段落: 詩編作者は、神が常に彼らの影であり、彼らを危害から守ってくださっていることを認めています。彼らは、神がすべての悪から彼らを守り、彼らの命を守ってくださると宣言します（詩篇121:5-7）。

第 4 段落: 詩編作者は神の忠実さへの確信を表明し、神は彼らが行き、去っていくときも、今も永遠に守ってくださると述べています (詩編 121:8)。

要約すれば、

詩篇121篇のプレゼント

信頼の宣言、

そして神の加護の確認、

神からの援助の認識を強調しながら、助けの源を問うことによって得られる反省を強調します。

創造主への信頼を確認しながら、神の保護を認識することに関して表明された保証を強調します。

危害から身を守ることを確認しながら、絶え間ない警戒を認識することに関して示された安全性について言及。

悪からの解放を肯定しながら、神が提供する避難所を認識することに関して示された自信を表現します。

永遠の世話を肯定しながら、継続的な後見を認めることに関して表明された忠実さを認める。

詩篇 121:1 わたしは目を上げて丘を見上げます、そこからわたしの助けが来ます。

私は山に助けと力を求めます。

1. 主を信頼し、山に力を求めてください

2. 自分自身に頼ると不幸と失望につながる

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

詩篇 121:2 私の助けは天地を造られた主から来る。

私の助けは天と地を創造された主から来ます。

1. 神は私たちの究極の助けの源です

2. 主は私たちの創造者であり供給者です

1. ヘブライ 13:5-6 貪欲な会話をしないようにしましょう。そして、あなたがたが持っているようなもので満足しなさい。なぜなら、彼は言ったからです、私は決してあなたを離れず、あなたを見捨てません。それは、私たちが大胆に、「主は私の助け手です。人が私に何をしようとも私は恐れません」と言えるためです。

2. イザヤ書 41:10 恐れるな。わたしはあなたとともにいるのですから、がっかりしないでください。私はあなたの神だから、私はあなたを強めます。はい、私はあなたを助けます。そうだ、私は私の義の右手であなたを支えます。

詩篇 121:3 彼はあなたの足が動かされるのを許しません。あなたを守る者は眠りません。

私たちが傷つき、疲れ果てたときでも、神は私たちを守り、備えてくださいます。

1: 神は私たちの絶え間ない保護者であり、供給者です。

2: 私たちは神が私たちを安全に保ち、私たちに必要なものを与えてくださると信頼できます。

1: 詩篇 23:4 - たとえ私が最も暗い谷を歩いても、私は悪を恐れません。あなたが私と一緒にいるからです。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めてくれます。

2: イザヤ書 41:10 - 恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

詩篇 121:4 見よ、イスラエルを守る者は、まどろむことも眠ることもできない。

神はイスラエルを見守り、休むことも眠ることもありません。

1. 神は私たちの忠実な守護者であり、常に警戒し、決して疲れることはありません。

2. 主は決してまどろんだり眠ったりせず、力と安全を与えてくださいます。

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. マタイ 11:28 - すべて、働き、重荷を負っている人は、わたしのところに来なさい。わたしはあなたたちを休ませてあげます。

詩篇 121:5 主はあなたの番人、主はあなたの右の手の陰です。

神は私たちの守護者であり保護者であり、私たちを見守り、危険から避難所を提供してくださいます。

1. 主は私たちの番人です: 神のうちに慰めと守りを見出す

2. 私たちの盾としての神：力と避難所として神に頼る

1. 詩篇 18:2 主はわたしの岩であり、わたしの砦であり、わたしを救い出す者、わたしの神、わたしの岩、わたしはそこに避難し、わたしの盾、わたしの救いの角、わたしの砦である。

2. イザヤ書 40:11 彼は羊飼いのように自分の群れを世話します。彼は子羊を腕に集めます。彼は彼らを胸に抱き、子供たちと一緒にいる人たちを優しく導きます。

詩篇 121:6 昼は太陽があなたを撃たず、夜は月があなたを撃たないでしょう。

主は昼も夜も私たちを守ってくださいます。

1:主の守りは昼も夜も完全です。

2: 神の民に対する神の愛と配慮は、昼も夜も包括的です。

1: イザヤ 58:8-9 - そうすれば、あなたの光は夜明けのように輝き出し、あなたの癒しはすぐに現れます。そうすれば、あなたの義はあなたの前に行き、主の栄光があなたの後衛となるでしょう。

2: 詩篇 91:5-6 - あなたは夜の恐怖も、昼に飛んでくる矢も、暗闇に忍び寄る疫病も、真昼に滅ぼす疫病も恐れることはありません。

詩篇 121:7 主はあなたをすべての悪から守り、あなたの魂を守ってくださいます。

主は私たちをあらゆる悪から守り守ってくださいます。

1. 主の加護の力

2. 神が私たちを見守ってくれていることを知る慰め

1. エレミヤ 32:17 - 「ああ、主なる神よ！ 見よ、あなたはその偉大な力と伸ばされた御腕によって天と地を造られました。あなたにとって難しすぎることは何もありません！」

2. 詩篇 34:7 - 「主の使いは、主を畏れる者の周りに陣を張り、彼らを救い出す。」

詩篇 121:8 主はあなたの出て行くことと来ることを今からずっと、そして永遠にさえも守ってくださいます。

主は今も、そして永遠に、常に私たちを守ってくださいます。

1: 私たちは生活のあらゆる面で主が守ってくださると信頼できます。

2: 主は忠実な守護者であり、常に私たちのためにそこにいてくださいます。

1: イザヤ書 40:29-31 - 神は気弱な者に力を与えます。そして力のない者たちには力を増し加えられる。若者たちも気を失い、疲れ果て、若者たちは完全に倒れる。しかし、主を待ち望む者たちは力を新たにする。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2: 詩篇 27:1 - 主は私の光であり、私の救いです。誰を恐れるべきでしょうか？主は私の人生の力です。誰を恐れるべきでしょうか？

詩篇 122 篇は、「昇天の歌」集からのもう 1 篇の詩篇です。この歌は、詩編作者が主の家に行って礼拝に参加する喜びを表現した、喜びとお祝いの歌です。

第一段落：詩編作者は、主の家に招かれたときの喜びを表現しています。彼らはエルサレムに入る準備ができていることを宣言します。エルサレムは堅固に確立された都市として描写されています（詩篇122:1-3）。

第 2 段落: 詩編作者はエルサレム内の平和を祈り、城壁内の祝福と安全を求めます。彼らは神の民の繁栄と一致への願いを表明しています（詩篇 122:4-7）。

第 3 段落: 詩編作者はエルサレムが神に選ばれた住まいであることを認め、エルサレムへの祈りと祝福を呼びかけています。彼らは、その福祉と繁栄を求める決意を表明しています（詩篇 122:8-9）。

要約すれば、

詩篇122篇のプレゼント

喜びの歌、

そして平和への祈り、

神の臨在の認識を強調しながら、崇拝を喜ぶことによって達成される表現を強調します。

準備ができていることを表明しながら、礼拝への招待を認識することに関して表明された喜びを強調します。

祝福を望みながら平和の大切さを認識することに関して示された祈りについて言及。

繁栄を追求しながら団結の重要性を認識することに関して提示された願望を表現します。

福祉への献身を肯定しながら、神の住処を認識することに関して表明されたコミットメントを認める。

詩篇 122:1 彼らが私に、「主の家に入ろう」と言ったとき、私はうれしかったです。

詩篇の作者は、主の家に行く見通しに喜びを表しています。

1. 礼拝の喜び: 主の家に来ることに幸福を見出す

2. 主の招き: 礼拝への呼びかけに応える

1. ヘブライ 10:19-25、「ですから、兄弟たち、私たちはイエスの血によって、つまりイエスが幕を通して私たちのために開いてくださった新しく生きた道によって、つまりイエスの肉を通して聖所に入ることができると確信しています。」そして、私たちには神の家を統べる偉大な祭司がいるのですから、心を悪い良心から清め、体を清い水で洗い、信仰を完全に確信して真の心をもって近づきましょう。」

2. イザヤ書 2:2-5、「末日には、主の家の山が山々の最高峰として堅く立てられ、丘の上にそびえ立つであろう。国々がそこに流れ込み、多くの民が来て言うだろう、「さあ、主の山に登ろう、ヤコブの神の家に登ろう。主が私たちに道を教えて下さり、私たちが歩くことができるようにするためである」彼の行く手に。」

詩篇 122:2 エルサレムよ、私たちの足はあなたの門の中に立つでしょう。

詩篇 122:2 のこの一節は、エルサレムを訪れ、その門に立ったときに得られる喜びについて語っています。

1. エルサレムを訪れる喜び - エルサレムの街を訪れることで体験できる精神的、感情的な喜びの探求。

2. シオンの門にしっかりと立つ - 信仰にしっかりと立ち、主の守りを信頼することの重要性について。

1. イザヤ書 62:1-7 - エルサレムの美しさと神聖さ、そして神の民にとっての重要性について語る一節。

2. 詩篇 24:7-10 - 神の聖都エルサレムの門への昇天を表す詩篇。

詩篇 122:3 エルサレムはコンパクトにまとまった都市として建設されています。

団結の重要性と統一されたコミュニティの強さ。

1: Together We Stand: 団結の強さ

2: 街づくり: コミュニティの力

1: 詩篇 133:1-3 見よ、兄弟たちが団結して住むことは、なんとすばらしいことであり、また、なんと楽しいことなのでしょう。それは、頭の上に塗られた貴重な軟膏が、あごひげ、さらにはアロンのあごひげに流れ落ち、衣服のすそにまで及んだようなものです。ヘルモンの露のように、そしてシオンの山々に降り注ぐ露のように、主はそこに祝福を、さらには永遠の命を命じられたからです。

2: 伝道の書 4:9-12 二人は一人よりも優れています。彼らはその労働に対して良い報酬を得ているからです。なぜなら、彼らが倒れても、その人は仲間を持ち上げるからです。しかし、倒れるときに一人でいる人は不幸です。なぜなら、彼には他に助けてくれる人がいないからである。繰り返しますが、二人が一緒に寝ていると、熱を持ちます。しかし、どうやって一人で暖かくなることができますか？そして、一人が彼に勝てば、二人は彼に抵抗するでしょう。三重のコードはすぐには切れません。

詩篇 122:4 主の部族は、イスラエルのあかしを求めて、主の御名に感謝するために上って行ってください。

主の部族は主に感謝するためにイスラエルの証しに上ります。

1: 上がって感謝を捧げる - どこにいても、主に感謝することを忘れないでください。

2: 上っていく - イスラエルの証しに上っていく重要性。

1: 申命記 26:16-17 今日、あなたの神、主はあなたにこれらの掟と規則を守るよう命じられます。したがって、あなたは心を尽くし、魂を込めてそれらを行うように注意しなければなりません。あなたは今日、主があなたの神であり、主の道を歩み、主の掟と戒めと規則を守り、主の声に従うと宣言しました。

2: ルカ 17:12-19 そして、彼が村に入ると、十人のらい病人が出迎え、遠くに立って声を張り上げて、「先生、イエス様、私たちを憐れんでください」と言った。彼は彼らを見ると、「行って、祭司たちのところに姿を見せなさい」と言った。そして、彼らが行くにつれて、彼らは清められました。すると、そのうちの一人が、自分が癒されたのを見て引き返し、大声で神を賛美しました。そして彼はイエスの足もとにひれ伏して感謝した。今、彼はサマリア人でした。するとイエスは、「十人は清められたのではないか」と答えられた。 ９人はどこにいるの？この外国人以外に、戻ってきて神を賛美した人はいなかったのでしょうか？そして彼は彼に言った、「起きて、あなたの道を行きなさい。」あなたの信仰があなたを元気にしました。

詩篇 122:5 裁きの王座、つまりダビデの家の王座が定められているからである。

詩篇 122:5 のこの一節は、ダビデの家における裁きの座について語っています。

1. ダビデの家に裁きの座を置くことの重要性

2. 判断のとげが賢明な決定を下すのにどのように役立つか

1. イザヤ 16:5 - そして、慈悲によって王座が確立されます。そして彼はダビデの幕屋で真実にその座に座り、裁き、裁きを求め、義を急ぐでしょう。

2. 列王上 2:12 - それからソロモンは父ダビデの王座に座った。そして彼の王国は大いに確立されました。

詩篇 122:6 エルサレムの平和のために祈りなさい。あなたを愛する者たちは栄えるでしょう。

詩編作者は人々にエルサレムの平和を祈るよう呼びかけ、エルサレムを愛するよう勧めています。

1. エルサレムへの愛と祈り：神の民への呼びかけ

2. エルサレムの平和の宣言: 従順の行為

1. イザヤ書 52:7 良い知らせを伝え、平和を伝え、幸福の良い知らせをもたらし、救いを伝え、シオンに「あなたの神が統治します」と言う人の足は、山の上でなんと美しいことでしょう。

2. 詩篇 128:5-6 主がシオンからあなたを祝福してくださいますように！あなたが一生エルサレムの繁栄を見られるように！お子さんのお子さんに会えますように！イスラエルに平和あれ！

詩篇 122:7 あなたの城壁の中に平和があり、あなたの宮殿の中に繁栄がありますように。

詩編作者は家庭の平和と繁栄を奨励しています。

1. 家庭における平和の祝福

2. 豊かな繁栄を解き放つ

1. ピリピ人への手紙 4:6-7 「何事についても心配してはなりません。すべてのことにおいて、感謝の祈りと願いによって、あなたの願いを神に知らせてください。そうすれば、すべての理解を超えた神の平和があなたがたの心を守るでしょう。」そしてあなたがたの心はキリスト・イエスのうちにあります。」

2. 箴言 3:13-15 - 「知恵を見出す人、理解力を得る人は幸いである。その人の利益は銀の利益よりも優れており、彼女の利益は金よりも優れている。彼女は宝石よりも貴重である。そしてあなたが望むものは彼女に匹敵するものはありません。」

詩篇 122:8 兄弟たちと仲間たちのために、私は今言います、「平和があなたの中にありますように」。

詩編作者は兄弟や仲間たちの平和を望んでいます。

1. 他者のために祈る力

2. 友情の喜び

1. ヤコブ 5:16 - 義人の効果的で熱心な祈りは大いに役立ちます。

2. 箴言 17:17 - 友はいつでも愛し、兄弟は逆境のために生まれた。

詩篇 122:9 私たちの神、主の家のために、私はあなたの益を求めます。

詩編作者は、主の家のために神の益を求める彼らの決意を表明しています。

1.「主の家: 神の善を見つける」

2.「神の善を求める：主の家への献身」

1. 詩篇 122:1-9

2. イザヤ書 2:3-4 「すると、多くの人々が行って言うだろう。『さあ、主の山、ヤコブの神の家に上ろう。そうすれば主は私たちにその道を教えてくださるだろう』そしてわたしたちはその道を歩みます。律法はシオンから出て、主の言葉はエルサレムから出ます。」

詩篇 123 篇は、「昇天の歌」集に収録されている短い詩篇です。それは人間が神に依存していることを認め、神の憐れみと助けを求める祈りです。

第 1 段落: 詩篇の作者は神に目を上げ、神が天に住まわれる方であることを認めます。彼らは自分たちの謙虚さと神への依存を表現し、自分たちを主人の憐れみを求める召使いに例えます（詩篇 123:1-2）。

第 2 段落: 詩編作者は、彼らが神の憐れみを切望していることを描写し、彼らが敵対する人々からの軽蔑と軽蔑に耐えてきたことを強調しています。彼らは神の憐れみへの信頼を表明し、神の恵みを求めます（詩篇 123:3-4）。

要約すれば、

詩篇123篇のプレゼント

慈悲の祈り、

そして謙虚な依存の表現、

人間の必要性の認識を強調しながら、神の住まいを認めることによって達成される反省を強調します。

召使いのような依存を表現しながら、神の昇栄を認識することに関して表現される謙虚さを強調します。

神の慈悲を望むときに直面する反対を認識することに関して示された切望について言及。

好意を求める際に神の慈悲を認識することに関して示された信頼を表現する。

神の介入への信仰を確認しながら、人間の弱さを認識することに関して表明された信頼を認める。

詩篇 123:1 天に住むあなたよ、私はあなたに向かって目を上げます。

詩編作者は祈りの中で神に目を向け、天における神の臨在を認めます。

1. 天国よりも高い：祈りにおける目を上げた力

2. 私たちの助けはどこから来るのか: 必要なときに神に頼る

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2. マタイ 6:25-34 - したがって、私はあなたたちに言います。自分の人生のこと、何を食べるか、何を飲むか、また自分の体のこと、何を着るかについて心配しないでください。命は食べ物以上のものであり、身体は衣服以上のものではないでしょうか？空の鳥を見てください。彼らは種を蒔くことも、刈り取ることも、納屋に集めることもありませんが、あなたがたの天の父は彼らに餌を与えます。あなたには彼ら以上の価値があるのではありませんか...

詩篇 123:2 見よ、しもべの目が主人の手に注ぐように、乙女の目が女主人の手に注ぐように。ですから、私たちの目は私たちの神、主が私たちを憐れんでくださるまで待ち望みます。

わたしたちは必要なときには主に頼り、主が憐れみを示してくださると信じるべきです。

1. 主を待ち望む：主の憐れみを信頼する

2. 主に目を向ける：主の恵みに頼る

1. イザヤ書 40:31 - 「しかし、主を待ち望む者たちは力を新たにし、鷲のように翼を広げて乗り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

2. 詩篇 33:20 - 「私たちの魂は主を待ち望みます。彼は私たちの助けであり、私たちの盾です。」

詩篇 123:3 主よ、私たちを憐れんでください。私たちを憐れんでください。私たちは非常に軽蔑に満ちています。

私たちは軽蔑に満ちており、神の憐れみが必要です。

1. 私たちの人生には神の憐れみが必要です

2. 神の憐れみの必要性を理解する

1. ローマ人への手紙 3:23 - すべての人は罪を犯しており、神の栄光を受けられないからです。

2. ヨハネ 3:16 - 神は、ご自分の独り子をお与えになったほどに、世を愛されました。それは、彼を信じる者が一人も滅びず、永遠の命を持つためです。

詩篇 123:4 私たちの魂は、安心している人々の軽蔑と、高慢な人々の軽蔑で非常に満たされています。

私たちの魂は、高慢で満足している人々への軽蔑によって重くのしかかっています。

1: 私たちは、主が高慢な者の軽蔑と戦う力を私たちに与えてくださることを認識しなければなりません。

2: 私たちは誇りと軽蔑に直面して謙虚になるよう求められています。

1: ヤコブ 4:10 - 主の御前で謙虚になりなさい。そうすれば主はあなたを高めてくださるでしょう。

2: 詩篇 34:19 - 義人の苦しみは多い。しかし、主は彼をそれらすべてから救ってくださる。

詩篇 124 篇は、敵からの解放と神の忠実さを認めたことに対する神への感謝と賛美の詩篇です。

第 1 段落: 詩編作者は、主への感謝の気持ちを表明することから始め、もし主の介入がなかったら、彼らは敵に圧倒されていたであろうことを認めます。彼らは、自分たちの助けは天地を創造された主から来ると宣言します（詩篇 124:1-2）。

第 2 段落: 詩編作者は、敵が自分たちに対して陰謀を企てた過去の経験を振り返っています。彼らは、神がどのように介入して彼らを救ってくださったかを、鳥の罠や壊れたわなから逃げることに例えながら説明しています。彼らは自分たちの助けは主の御名によると宣言します（詩篇 124:3-8）。

要約すれば、

詩篇124篇のプレゼント

感謝の歌、

そして神の救いの承認、

神の援助の認識を強調しながら、救助に対する感謝の気持ちによって得られる表現を強調します。

圧倒的な状況を肯定しながら、神の介入を認めることに関して表明された感謝の気持ちを強調する。

神聖な救助について説明しながら、敵の陰謀を認識することに関して示された反省について言及。

神の忠実さへの信仰を確認しながら、神の名による助けの源を認識することに関して提示された宣言を表現します。

神の保護への信頼を確認しながら、人間の弱さを認識することに関して表明された信頼を認める。

詩篇 124:1 もし主が私たちの味方でなかったら、今イスラエルはこう言うでしょう。

主は私たちの側にいて、私たちを危害から守ってくださいました。

1: 私たちを揺るぎなく守ってくださった主に感謝しましょう。

2: 神の保護は非常に強力であるため、神は私たちに必要なものを与え、危害から守ってくれます。

1: 詩篇 46:1-3 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださるのです。だから、たとえ地が崩れても、山が海の中心に移されても、水がとどろきても、私たちは恐れることはありません」泡が立ち上るが、山々はその膨らみに震える。」

2: イザヤ書 41:10 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

詩篇 124:2 もし人々が私たちに向かって立ち上がったとき、主が私たちの味方でなかったとしたら、

主は苦難の時に私たちの味方でした。

1: 神は良い時も悪い時も常に私たちと共におられます。

2: 逆境の時にも、主は私たちと共におられます。

1: イザヤ書 41:10 「だから、恐れるな。わたしはあなたとともにいるから。落胆しないで。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助けよう。わたしの義の右の手であなたを支える。」

2: 申命記 31:6 - 「強く勇敢でありなさい。彼らのせいで恐れたり恐れたりしてはなりません。あなたの神、主はあなたとともに行かれます。彼は決してあなたを離れず、あなたを見捨てられません。」

詩篇 124:3 それから彼らは私たちに対して怒りを燃やし、あっという間に私たちを飲み込んでしまいました。

詩篇 124:3 のこの一節は、主がご自分の民を危害を加えようとする敵から救い出された時のことを語っています。

1: 主はご自分の民を救ってくださいます - 私たちは、困難な時に主が守ってくださると信頼できます。主は必ず私たちを救い出してくださいます。

2: 主の力と力 - 主の力は私たちが直面するどんな敵よりも大きく、いつでも私たちを守る準備ができています。

1: イザヤ書 43:1-3 「しかし今、主はこう言われます、ヤコブよ、あなたを創造した方、イスラエルよ、あなたを形作った方、恐れることはありません、わたしはあなたを贖ったのです。わたしはあなたの名前を呼んだのです、あなた」あなたが水の中を通過するとき、私はあなたとともにいます。そして川を通過するとき、水はあなたを圧倒しません、あなたが火の中を歩くとき、あなたは焼かれることはなく、炎があなたを焼き尽くすことはありません。あなたの神、主よ、イスラエルの聖者、あなたの救い主。

2: 詩篇 46:1-3 - 神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。したがって、たとえ大地が崩れても、山々が海の中心に移動しても、水が轟音を立てて泡立ち、山々がその膨らみに震えても、私たちは恐れることはありません。

詩篇 124:4 そのとき、水は私たちを圧倒し、川は私たちの魂を飲み込みました。

神への信仰の力が私たちをあらゆる危険から救い出します。

1. 主を信頼してください。そうすれば主はあなたを危険から救い出してくださいます。

2. 人生の水が圧倒されているように見えるときでも、神を信じてください。そうすれば神はあなたを救ってくださいます。

1. イザヤ書 43:2 あなたが水の中を通るとき、私はあなたとともにいます。そして、あなたが川を通過するとき、川はあなたを押し流すことはありません。

2. 詩篇 23:4 たとえ私が最も暗い谷を歩いても、私は悪を恐れません。あなたが私と一緒にいるからです。あなたの杖とあなたの杖が私を慰めてくれます。

詩篇 124:5 そのとき、高慢な水が私たちの魂を越えました。

詩編作者は、最も危険な状況においても、私たちは神の安全と保護を得られることを思い出させます。

1.「神は困難の時の私たちの砦である」

2. 「主は私たちの避け所であり、逆境の時の力です」

1. イザヤ書 43:2 - 「あなたが水の中を通るとき、わたしはあなたとともにいます。あなたが川を通るとき、川はあなたを押し流さないでしょう。あなたが火の中を歩くとき、あなたは焼かれることはありません。炎があなたを燃え上がらせることはありません。」

2. 詩篇 46:1 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に常に存在する助けです。」

詩篇 124:6 主はほめたたえられますように、主は私たちを彼らの歯の餌食として与えられませんでした。

詩篇 124:6 のこの一節は、私たちを危害から守ってくださった主に感謝するよう勧めています。

1.「神は私たちの守護者です」

2.「神のご加護に感謝します」

1. 詩篇 91:11-12 - 「神は、あなたのすべての道であなたを守るように、あなたの天使たちに命じるからです。彼らはあなたを手で持ち上げて、足を石に打ち付けることがないようにします。」

2. 詩篇 32:7 - 「あなたは私の隠れ場所です。あなたは私を困難から守り、救いの歌で私を包み込んでくださいます。」

詩篇 124:7 私たちの魂は、鳥のように、鳥のわなから逃れます。わなは打ち破られ、私たちは逃れられます。

鳥が狩人の罠から逃げるように、私たちの魂は危険から救われました。罠は壊れ、私たちは救われました。

1: 私たちが神に信頼を寄せるとき、神は私たちを危険から救い出してくださいます。

2: 敵の罠が打ち破られたとき、私たちは神の中にある自由を見つけることができます。

1: イザヤ書 41:10-11 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右手であなたを支える。見よ。」あなたに対して激怒する者はみな恥をかかされ、困惑するであろうし、あなたに敵対する者は無に等しいものとなり、滅びるであろう。」

2: 詩篇 34:4 - 「私は主を求めました、そして主は私に答えて、すべての恐れから私を救い出しました。」

詩篇 124:8 私たちの助けは、天地を造られた主の御名によってです。

詩篇 124:8 は、私たちの助けは天と地を創造された主から来ることを思い出させます。

1. 困難な時に主に頼る

2. 主の力と備え

1. イザヤ書 41:10 - 「だから、恐れるな。わたしはあなたとともにいるから。狼狽することはない。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助けよう。わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 詩篇 46:1 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中に常に存在する助けです。」

詩篇 125 篇は、主に信頼する者の安全と安定を強調した詩篇です。義人は揺るぎなく神に守られていると描かれています。

第一段落: 詩編作者は、主に信頼する者は動くことができず永遠に堅く立つシオンの山のようであると宣言しています。彼らは、山がエルサレムを取り囲んでいるのと同じように、神の保護が神の民を取り囲んでいると確信しています（詩篇 125:1-2）。

第 2 段落: 詩編作者は、悪が彼らに降りかかるかもしれないが、それが義人に勝つことはないことを認めています。彼らは、神は善を行い誠実に歩む一方で、曲がりくねった道に逸れる者たちに対処する者たちに報いてくださると宣言しています(詩篇125:3-5)。

要約すれば、

詩篇125篇のプレゼント

安全宣言、

そして神の加護の確認、

神の配慮の認識を強調しながら、信頼を不動の山に喩えることで達成される反省を強調します。

永遠の安定を確認しながら、信頼の揺るぎない性質を認識することに関して表明された保証を強調します。

悪の最終的な敗北を肯定しながら、悪の存在を認識することに関して示された認識について言及。

悪の結果を認識しながら、義に対する神の報いを認識することに関して提示された自信を表現します。

神の正義への信頼を確認しながら、神の保護を認識することに関して表現された忠実さを認める。

詩篇 125:1 主に信頼する者はシオンの山のようであり、それは取り除くことができず、永遠にとどまる。

神を信頼する人は永遠に安全に保たれます。

1. 神は、何があっても私たちを守ってくださる忠実な守護者です。

2. 神の力に頼り、神の永遠の愛を信頼してください。

1. イザヤ書 26:3 - あなたは、心の堅い人たちを完全な平安の中に保ってくださいます。彼らはあなたを信頼しているからです。

2. 詩篇 9:10 - あなたの御名を知る者はあなたを信頼します。主よ、あなたはあなたを求める者たちを決して見捨てられませんでした。

詩篇 125:2 山々がエルサレムの周りにあるように、主はこれからも世々限りなく、ご自分の民の周りにいます。

神の民は今も永遠に神の保護に囲まれています。

1: 私たちは神が私たちを守り、安全に保ってくださると信頼できます。

2: 神の保護と愛は永遠であり、終わりがありません。

1: イザヤ書 41:10 - 恐れるな、わたしはあなたとともにいる。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2: ヘブライ 13:5-6 - お金への愛から自分の人生を守り、自分の持っているもので満足しなさい。主は、「わたしは決してあなたを離れたり、見捨てたりしない」と言ったからです。ですから、私たちは自信を持って、「主は私の助け手です」と言えます。私は恐れません。人間は私に何ができるでしょうか？

詩篇 125:3 悪者のむちは義人のくじの上に置かれないからです。正しい者たちが不法行為に手を出さないように。

悪者の鞭が義人の上にかかることはなく、義人が悪を行うことのないようにするためである。

1: 神は義人を誘惑や危害から守ります。

2: 悪者の誘惑に負けず、主の守りを信頼してください。

1: ピリピ 4:13 - 私を強めてくださるキリストによって、私は何でもできるのです。

2: ヤコブ 1:13-15 - だれも、誘惑されているとき、「私は神に誘惑されている」とは言わないでください。なぜなら、神は悪に誘惑されることはなく、また神ご自身が人を誘惑することもないからです。しかし、人はそれぞれ、自分の欲望に惹かれて誘惑されることがあります。そして、欲望が妊娠すると、罪が生まれます。そして罪が大きくなると死をもたらします。

詩篇 125:4 主よ、善い者たちと心の正しい者たちに善を行ってください。

この詩編は、心の中で善良で正しい人たちに善を行うよう私たちに勧めています。

1. 他人に良いことをすることで得られる祝福

2. 心の正しさは神の祝福をもたらす

1. ガラテヤ 6:9-10 - 善を行うことに疲れないようにしましょう。あきらめなければ、適切な時期に収穫を得ることができるからです。したがって、機会があれば、すべての人々、特に信者の家族に属する人々に善を行ないましょう。

2. 箴言 11:17 - 親切な人は自分に利益をもたらしますが、残酷な人は自分に災いをもたらします。

詩篇 125:5 よこしまな道に背く者たちについては、主は不法を行う者たちとともに彼らを導き出される。しかし、イスラエルの上に平和が来るであろう。

主は正しい道から離れようとする者たちを導かれますが、イスラエルには平和が与えられます。

1: 主が私たちを正しい方向に導いてくださるよう、私たちは曲がった道から離れなければなりません。

2: 神に従うことを選ぶ人々には神の平安が与えられます。

1: ピリピ人への手紙 3:13-14 「兄弟たち、私は自分自身を理解したとは思っていません。しかし、私が行うこの一つのことは、後ろのものを忘れて、前のものに手を伸ばし、目標に向かって突き進んでいます」キリスト・イエスにおける神の高い召しの賞です。」

2: テモテ第二 2:22 - 「若者の情欲も逃げなさい。しかし、清い心で主を呼び求める者たちとともに、義、信仰、慈善、平和に従いなさい。」

詩篇 126 篇は、運命の変化をもたらした神の忠実さへの感謝を表す、喜びと回復の詩篇です。

第 1 段落: 詩編作者は、主がシオンの運命を回復されたときのことを思い出すことから始まります。彼らはそれを夢が叶ったと表現し、喜びと笑いを表現します。彼らは、周囲の人々が神の働きを認識し、驚いていることを認めています（詩篇 126:1-3）。

第２段落：詩編作者は、涙を流しながら種を蒔いた人々を喜びの叫びとともに連れ帰ってくださるよう神に願いながら、回復の季節がまた来るよう祈ります。彼らは、涙ながらに種を蒔く者は収穫の歌とともに刈り取るだろうという確信を表明しています（詩篇126:4-6）。

要約すれば、

詩篇126篇のプレゼント

喜びの歌、

そして復興の祈りを込めて、

神の介入の認識を強調しながら、過去の救出を語ることによって達成された表現を強調します。

驚きを肯定しながらも、神によってもたらされた回復を認識することに関して表明された喜びを強調。

希望を表明しながら、更なる修復の必要性を認識することに関して示された祈りについて言及。

将来の収穫への期待を確認しながら、蒔いたものを刈り取る原則を認識することに関して示された自信を表現。

神の備えに対する信頼を確認しながら、神の忠実さを認識することに関して表明された感謝の気持ちを認める。

詩篇 126:1 主がシオンの捕囚を再び戻されたとき、私たちは夢を見ていた彼らと同じでした。

主がシオンを回復されたとき、人々はまるで夢のようで喜びと驚きに満ちました。

1. 神の忠実さ: 神はどのように約束を果たされるか

2. 救いの喜び: 現在の状況にもかかわらず喜びを経験する

1. イザヤ書 12:2 - 確かに神は私の救いです。私は信じて恐れません。主、主ご自身が私の力であり、私の守りです。彼は私の救いとなりました。

2. イザヤ書 61:3-4 - イスラエルで悲しむすべての人に、神は灰の代わりに美しい冠を、嘆きの代わりに喜びの祝福を、絶望の代わりにお祝いの賛美を与えます。彼らの義においては、彼らは主がご自身の栄光のために植えられた大きな樫の木のようになるでしょう。

詩篇 126:2 そのとき、私たちの口は笑いで満たされ、私たちの舌は歌で満たされました。そのとき、彼らは異教徒の間で言いました、「主は彼らのために偉大なことをしてくださった。」

主は私たちのために素晴らしいことをしてくださったので、私たちの喜びは主にあります。

1. 主にあって喜びなさい。主の御業は偉大で力強いからです。

2. 神は私たちの人生に素晴らしいことをしてくださったので、神に感謝しましょう。

1. 詩篇 103:1-5 私の魂よ、主を祝福してください。そして私の内にあるすべてのものを、彼の聖なる御名を祝福してください。

2. イザヤ書 25:1 主よ、あなたは私の神です。私はあなたを高め、あなたの御名を讃えます。あなたは素晴らしいことをしたからです。あなたの昔からの助言は忠実さと真実です。

詩篇 126:3 主は私たちのために偉大なことをしてくださいました。それは私たちにとって嬉しいことです。

主は私たちのために素晴らしいことをしてくださり、私たちは主の慈しみを喜んでいます。

1. 神の慈しみを喜ぶ

2. 祝福を数える

1. エレミヤ 32:17 - ああ、主なる神よ！見よ、あなたはあなたの偉大な力と伸ばした腕によって天と地を造られました。あなたにとって難しすぎることは何もありません。

2. ヤコブ 1:17 - すべての良い賜物とすべての完全な賜物は上から来て、光の父から降りてきます。父には変化がなく、変わる影もありません。

詩篇 126:4 主よ、南の流れのように、われらの捕囚を再び立ち返らせてください。

詩編作者は、南部の小川が回復するにつれて、神が彼らを捕らわれの状態から回復してくれるように祈っています。

1. 捕虜を回復する: 私たちの信仰に新たさとリフレッシュを見つける方法

2. 主に立ち返る：主におけるアイデンティティを取り戻す

1. イザヤ書 43:18-19 昔のことを思い出したり、昔のことを考えたりしてはなりません。見よ、私は新しいことをしている。今それが湧き出ています、あなたはそれを認識しませんか？荒野や砂漠の川に道を作ります。

2. ローマ 8:37-39 いいえ、私たちを愛してくださった方によって、これらすべてのことにおいて私たちは征服者以上の存在です。なぜなら、死も生も、天使も支配者も、今あるものもこれから来るものも、力も、高さも深さも、その他すべての被造物において、神の愛から私たちを引き離すことはできないと私は確信しているからです。私たちの主キリスト・イエス。

詩篇 126:5 涙とともに種を蒔く者は、喜びのうちに刈り取るでしょう。

一生懸命働き、困難に耐えた人は、最終的には喜びと満足感を経験します。

1. 勤勉の報酬に喜びを感じる

2. 労働の成果: 自分が蒔いたものを刈り取る

1. ガラテヤ 6:9、「善行に疲れないようにしましょう。私たちが気絶しなければ、時が来れば刈り取ることができるからです。」

2. ヘブライ 12:11、「さて、今の懲らしめは喜ばしいものではなく、悲しいものであるように思われます。にもかかわらず、その後には、それによって行使される者たちに平和な義の実をもたらします。」

詩篇 126:6 貴重な種を産んで出て行って泣く者は、間違いなく、束を携えて喜びながら戻ってくるであろう。

主の働きに忠実に熱心に取り組む人は、喜びと成功という報いを受けるでしょう。

1. 自分が蒔いた種を刈り取る: 忠実な奉仕の成果に関する研究

2. 喜びは朝にやってくる：主に仕えることの祝福を発見する

1. ガラテヤ 6:7-9 - 「だまされてはなりません。神をあざけることはできません。人は自分の蒔いたものを刈り取ります。肉を喜ばせるために蒔く者は、肉から滅びを刈り取ります。御霊を喜ばせるために蒔く者は、肉から滅びを刈り取ります。」 」

2. イザヤ書 58:11 - 「主は常にあなたを導いてくださいます。主は太陽が照りつける地であなたの必要を満たし、あなたの体を強めてくださいます。あなたは十分に水を湛えた庭園のようであり、決して水が枯れることのない泉のようになるでしょう。」 」

詩篇 127 篇は、人生のあらゆる面において神の備えと知恵に頼ることの大切さを強調する詩篇です。

第 1 段落: 詩編作者は、主が家を建てない限り、労働者の働きは無駄になると宣言しています。彼らは、真の成功は人間の努力だけからではなく神からもたらされることを強調します。彼らはまた、神の祝福なしに、目を覚まして一生懸命働くことがいかに無駄であるかにも言及しています(詩篇127:1-2)。

第 2 段落: 詩編作者は子供たちの祝福について論じ、子供たちは受け継がれるものであり、主からの報酬であると説明しています。彼らは子供たちを戦士の手に矢として描いており、強さと保護を象徴しています（詩篇 127:3-5）。

要約すれば、

詩篇第127篇 プレゼント

神の備えについての考察、

そして祝福への感謝の気持ち、

神からの賜物を認識することを強調しながら、神への依存を認識することによって達成される熟考を強調します。

自立の無益性を肯定しながら、神の関与の必要性を認識することに関して表明された信頼を強調する。

神の恩恵の必要性を表明しながら、神の祝福のない限界を認識することに関して示された無益さについて言及。

子どもたちを神からの贈り物として認識し、その重要性を確認することに関して感謝の意を表します。

子どもたちの価値を肯定しながら、子どもたちによってもたらされる強さと保護を認識することに関して表現された象徴性を認識する。

詩篇 127:1 主が家を建てなければ、それを建てる者の労はむなしく、主が都を守らなければ、見張りは起きても無駄である。

主は築き、守る方です。

1. 主は私たちの基盤です - どのようにしてすべてのことにおいて主に頼ることができるか

2. 安全の祝福 - 主がどのようにして民を保護されるか

1. 詩篇 33:11、「主の計らいはとこしえに続き、その心の思いは世々に伝わる。」

2. 詩篇 4:8、「私は安らかに横たわり、眠ります。主よ、あなたはただ私を安全に住まわせてくださいます。」

詩篇 127:2 あなたが早く起きて、遅くまで起きて、悲しみのパンを食べるのは無駄です。 神はそのようにして愛する人を眠らせてくださるからです。

私たちが神を信頼するとき、神は私たちに休息と平安を与えてくださいます。

1: 主を信頼し、安らぎと平安を求めて主に頼ってください。

2: 私たち全員が必要とする平安と休息を求めて主に寄りかかりましょう。

1: マタイ 11:28-30 - すべて働いている人、重荷を負っている人は、わたしのもとに来なさい。そうすれば、わたしはあなたたちを休ませてあげます。

2: イザヤ書 40:28-31 - 知らなかったのですか？聞いたことはありませんか？主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は気を失ったり、疲れたりすることはありません。彼の理解は探ることができない。

詩篇 127:3 見よ、子らは主の財産であり、胎の実は主の報いである。

子供たちは主からの祝福であり、大切に育てられるべきです。

1. 子どもたちの祝福

2. 神の遺産を育む

1. エペソ人への手紙 6:4 - 「父親たち、子供たちを怒らせてはいけません。主の懲らしめと教えに従って育ててください。」

2. 箴言 22:6 - 「子をその進むべき道に育てなさい。年をとってもその道を離れることはない。」

詩篇 127:4 矢が力ある者の手にあるように。青少年の子供たちも同様です。

子どもたちは神様からの祝福であり、力の源です。

1: 敬虔な子供たちの強さ

2: 神が与えた子供たち

1: エペソ人への手紙 6:1-4 子供たちよ、主にあって両親に従いなさい。これは正しいことだからです。あなたの父と母を敬え、これが約束を伴う第一の戒めです。そうすれば、あなたはうまくいき、地上で長生きできるようになります。

2: 箴言 22:6 子供をその進むべき道に沿って訓練しなさい。そうすれば彼は年老いても、その道から離れることはありません。

詩篇 127:5 矢筒をこれで満たしている人は幸いです。彼らは恥じることなく、門の中で敵と話すでしょう。

子どもを持つことの重要性は、真の幸福の源であり、身を守る手段であることが強調されています。

1. 親子関係: 喜びと保護の贈り物

2. 子どもたちの贈り物に喜びを見出す

1. 詩篇 72:3-4 - 義をもって、山々が民と丘に繁栄をもたらしますように。彼が人々の貧しい人々の大義を擁護し、貧しい人々の子供たちを救い出し、抑圧者を打ち砕きますように！

2. 箴言 17:6 - 孫は老人の冠であり、子供の栄光は父親です。

詩篇 128 篇は、主を畏れ、主の道を歩む人々に訪れる祝福と繁栄について語った詩篇です。

第 1 段落: 詩編作者は、主を畏れる人々の祝福について説明し、彼らはその労働の成果を享受できることを強調しています。彼らには人生の繁栄、満足、祝福が約束されています（詩篇 128:1-2）。

第 2 段落: 詩編作者は、実り豊かで楽しい家庭生活を描いています。彼らは、妻を家庭内の実りの多いぶどうの木、子供たちをテーブルの周りのオリーブの芽だと言います。このイメージは、豊かさ、団結、祝福を象徴しています（詩篇 128:3-4）。

第 3 段落: 詩編作者はシオンからエルサレムに祝福を宣言します。彼らは、神の民に平和と繁栄が訪れるという希望を表明しています（詩篇 128:5-6）。

要約すれば、

詩篇128篇 プレゼント

祝福についての考察、

そして神の恵みの確認、

豊かな備えを認識することを強調しながら、神への畏敬の念を認識することによって達成される熟考を強調します。

義に対する報酬を確認しながら、神への畏れを認識することに関して表現された祝福を強調します。

満足感を表明しながら、敬虔な生活から生じる繁栄を認識することに関して示された約束について言及。

団結と祝福を確認しながら、実りある家族生活を認識することに関して提示されたイメージを表現します。

平和と繁栄への願いを表明しながら、エルサレムに対する神の恩恵を認識することに関して表現された祝福を認める。

詩篇 128:1 主を恐れる者はみな幸いである。それは彼の道を歩みます。

主を恐れて主の道を歩む人々の祝福。

1. 神への従順の祝福

2. 主の道を歩む喜び

1. 申命記 28:1-2 - そして、もしあなたがあなたの神、主の声に忠実に従い、今日私があなたに命じるすべての戒めを注意深く守るなら、あなたの神、主はあなたを地上のすべての国々の上に高く上げてくださるでしょう。 。そして、もしあなたがあなたの神、主の声に従うなら、これらすべての祝福があなたに降りかかり、あなたを襲うでしょう。

2. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解力に頼らないでください。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

詩篇 128:2 あなたはあなたの手の労働を食べるでしょう、あなたは幸せでしょう、そしてそれはあなたにうまくいくでしょう。

詩編作者は、自分の手の働きに満足するよう私たちを励まし、その結果幸福と繁栄を約束しています。

1. 努力の報いを得る

2. 満足感は幸福と繁栄をもたらす

1. 箴言 22:29 - あなたは自分の仕事に熱心に取り組んでいる人だと思いますか?彼は王たちの前に立つだろう。彼は卑劣な人々の前に立ってはなりません。

2. ヘブライ 10:36 - あなたがたには神のご意志を行った後、約束を受けるために忍耐が必要だからです。

詩篇 128:3 あなたの妻はあなたの家の脇に実り豊かなぶどうの木のようになり、あなたの子供たちはあなたの食卓の周りのオリーブの木のようになります。

詩編作者は実り豊かな妻や子供を持つ人々を祝福しています。

1. 実り豊かな家庭の祝福

2. 敬虔な家族を育てるための聖書ガイド

1. 申命記 28:4-8 - 従順に対する主の祝福

2. 箴言 14:1 - 賢い女は家を建てる

詩篇 128:4 見よ、主を恐れる者はこうして祝福される。

詩篇 128:4 は、主を恐れるように私たちを励ましています。そうするとき、主は私たちを祝福してくださいます。

1.「主を畏れることの祝福」

2.「主を知る喜び」

1. 箴言 1:7 「主を恐れることは知識の始まり」

2. 詩篇 34:9 「主を恐れよ、主の聖徒たちよ。主を恐れる者には何も不足はない。」

詩篇 128:5 主はあなたをシオンから祝福してくださるでしょう。そうすればあなたは生涯を通じてエルサレムの良さを見るでしょう。

神は私たちの忠実さを祝福して下さり、私たちは生涯を通じてエルサレムの良さを体験することになります。

1. 忠実さの祝福

2. 神の慈しみを体験する

1. ローマ 8:28 - そして、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。

2. エペソ人への手紙 2:4-5 - しかし、憐れみに富んだ神は、私たちを愛してくださったその大きな愛のゆえに、私たちが罪の中で死んでいたときでさえ、キリストとともに私たちを生かしてくださいました（恵みによってあなたがたは救われました）。

詩篇 128:6 そうです、あなたはあなたの子孫の子孫とイスラエルに平和を見るでしょう。

詩編作者は、神が彼らに何世代にもわたる子孫を与え、イスラエルに平和をもたらすだろうと読者に勧めています。

1. 神の祝福: 受け取り方と伝え方 - 詩篇 128:6

2. イスラエルにおける平和という神の約束 - 詩篇 128:6

1. イザヤ書 54:13 - 「あなたのすべての子供たちは主について教えられるでしょう。そしてあなたの子供たちの平和は大きなものになるでしょう。」

2. 詩篇 37:25 - 「わたしは若かったが、今は年をとったが、義人が見捨てられるのも、その子孫がパンを乞うのも見たことがない。」

詩篇 129 篇は、神の民が耐えた苦難と迫害を語りながらも、神の正義と救いへの確信を表明する詩篇です。

第 1 段落: 詩編作者は、イスラエルが敵によって抑圧され、苦しめられたことを何度も思い出します。彼らは、抑圧者がどのように残酷な扱いを彼らに与えたかを説明しますが、彼らは完全には克服されていないと断言します（詩篇 129:1-3）。

第 2 段落: 詩編作者はシオンの敵に呪いを呼び起こし、彼らの敗北と破壊への願望を表明しています。彼らは、神の民に敵対する人々の運命を、実を結ばない屋根の上の枯れ草のように鮮やかな描写を使って描写しています（詩篇 129:4-8）。

要約すれば、

詩篇129篇 プレゼント

苦しみについての反省、

そして神の正義の肯定、

神の解放の認識を強調しながら、過去の抑圧を思い出すことによって達成される熟考を強調します。

回復力を肯定しながら、苦難の歴史を認識することに関して表明された記憶を強調する。

勝利への自信を表明しながら、神の民が直面している反対を認識することに関して示された肯定に言及。

悪の結果を認識しながら、敵に対する正義の欲求を認識することに関して提示された祈願を表現します。

神の裁きにおける希望を肯定しながら、神の民に敵対することの無益性を認識することに関して表現されたイメージを認識する。

詩篇 129:1 若い頃から何度も彼らは私を苦しめてきました、イスラエルは今こう言えますように。

イスラエルの民は若い頃から敵によって何度も苦しめられてきました。

1: 神は私たちの苦しみの中にいて、私たちを自由の場所に導き出してくださいます。

2: 私たちは忠実を保ち、試練を乗り越えてくださる主の力を信頼しなければなりません。

1: イザヤ書 40:29-31 - 神は弱った者に力を与え、無力な者を強めます。

2: 1 ペテロ 5:7 - あなたの思い煩いをすべて神に投げかけてください。神はあなたのことを気にかけてくださっているからです。

詩篇 129:2 若い頃から、彼らは何度も私を悩ませてきましたが、それでも私に勝つことはありませんでした。

詩編作者は、若い頃から困難に直面したが、それにもかかわらず、それを克服できなかったと語っています。

1.「苦難の時の神の加護」

2.「忍耐力」

1. ローマ人への手紙 8:35-39 - 「誰が私たちをキリストの愛から引き離すのでしょうか？艱難、苦難、迫害、飢餓、裸、危険、剣でしょうか？」

2. 詩篇 23:4 - 「たとえ死の影の谷を歩いても、私は悪を恐れません。あなたが私とともにおられるからです。」

詩篇 129:3 耕作者たちは私の背中で耕し、長い溝を作りました。

詩篇作者の背中では耕作者が耕し、長い溝を残しました。

1. 痛みを耐え忍ぶ: 詩篇 129:3 についての考察

2. 信仰の忍耐: 詩篇 129:3 の研究

1. ローマ人への手紙 8:18、「私は、今の苦しみは、これから私たちに明らかにされる栄光に比べれば価値がないと考えています。」

2. ヘブル人への手紙 12:2、「私たちの信仰の創始者であり完成者であるイエスに目を向けてください。イエスは、ご自分の前に置かれた喜びのために、恥を軽んじて十字架に耐え、神の御座の右に座しておられます。 」

詩篇 129:4 主は義なる方です。悪しき者の綱を切り裂かれます。

神は正義であり、義なる方であり、悪人の罪を罰します。

1. 神の義: 神の正義を理解する

2. 悪の結果: 神の裁きの光の中で生きる

1. ローマ人への手紙 12:19-21 - 復讐をするな、しかし神の怒りの余地を残しておきなさい、と書いてあるからです、「復讐はわたしのする、わたしが報復する」と主は言われる。

2. 箴言 11:21 - このことを確信してください。悪者は罰されずにはいられませんが、義人は釈放されます。

詩篇 129:5 シオンを憎む者たちを皆当惑させ、引き返させてください。

詩篇 129:5 は、シオンを憎む者たちを当惑させ、立ち返るよう呼びかけています。

1. 信仰の力: 障害を認識し、克服する。

2. 神の心：愛されていない人を愛すること。

1. イザヤ書 54:17 - 「あなたに対して作られた武器は栄えません。そして、裁きであなたに向かって立ち上がるすべての舌をあなたは罪に定めなければなりません。これは主の僕たちの遺産であり、彼らの義は私のものです。主は言われる。」

2. ローマ人への手紙 8:37-39 - 「いいえ、私たちを愛してくださった方によって、これらすべてのことにおいて、私たちは征服者以上の存在です。なぜなら、私は、死も、命も、天使も、支配者も、権力も、物もないと確信しているからです」現在も、将来も、高さも、深さも、他のいかなる被造物も、私たちの主キリスト・イエスにある神の愛から私たちを引き離すことはできません。」

詩篇 129:6 成長する前に枯れてしまう、屋上の草のようにしましょう。

この一節は人生のはかなさを語っています。

1. 人生は短い – 賢く生きよう

2. 何事も当然と思わないでください

1. ヤコブ 4:14 - 「あなたがたは、明日何が起こるかわからないのに。あなたの命は何ですか。それは蒸気でさえ、少しの間現れて、そして消えてしまいます。」

2. ルカ 12:15-20 - 「イエスは彼らに言われた。『気をつけて、むさぼりに気をつけなさい。人の命は、自分が持っている物の豊かさによって決まるのではないからである。』

詩篇 129:7 草刈り機は手を満たさない。胸を束縛する者も同様である。

神は数え切れないほど多くの祝福を私たちに与えてくださいました。

1. 自分の祝福を数える: 詩篇 129:7 についての研究

2. 神の賜物の豊かさを認識する: 詩篇 129:7 についての研究

1. ヤコブ 1:17 - すべての良い賜物とすべての完全な賜物は上から来て、光の父から降りてきます。父には変化がなく、変わる影もありません。

2. ルカ 12:48 - 多くを与えられた人には、その人がさらに求められるからです。また、多くを捧げた人には、より多くを求めるでしょう。

詩篇 129:8 通り過ぎる者たちも、「主の祝福があなたにありますように。私たちは主の御名によってあなたを祝福します」とは言いません。

主は通りかかり、主の御名によって祝福を捧げる人々を祝福されます。

1. 祝福の力: 神の栄光のために祝福の力を活用する方法

2. 祝福の重要性: 他者への祝福の影響を認識する

1. エペソ人への手紙 1:3-6 - キリストにおける神の祝福を讃美する

2. コリント人への第一の手紙 10:31 – 神に喜ばれる人生を送り、他の人を祝福する

詩篇 130 篇は憐れみと許しを求める心からの叫びであり、神の救いと回復への深い切望を表現しています。

第 1 段落: 詩篇の作者は、自分たちの深い苦しみを認め、絶望の底から主に叫び求めることから始めます。彼らは、もし神が咎を犯したとしたら、誰も神の前に立つことができないことを認識して、神の注意深い耳と憐れみを懇願します(詩篇130:1-4)。

第 2 段落: 詩篇の作者は、彼らの待ちを朝を待ち望む見張りの人々の待ちに例えて、主への揺るぎない希望を表現しています。彼らはイスラエルに主に希望を置くよう励まし、主の揺るぎない愛と豊かな救いを保証します(詩篇130:5-8)。

要約すれば、

詩篇百三十篇 プレゼント

慈悲を求める嘆願、

そして希望の確認、

神の許しの認識を強調しながら、苦痛を認めることによって達成される表現を強調します。

人間の弱さを認識しながら神の憐れみの必要性を認識することに関して表明された嘆願を強調。

自信を表明しながら、神の救いにおける希望を認識することに関して示された確信について言及。

豊かな救いを断言しながら、神の揺るぎない愛を認識することに関して示された励ましの表現。

神の救いへの信頼を確認しながら、神の許しを認めることに関して表明された切望を認める。

詩篇 130:1 主よ、わたしは深みからあなたに叫びます。

詩編作者は深い苦しみの中で主に叫びます。

1. 私たちの信仰の深さ: 必要なときにどのように神に頼るか

2. 主に叫ぶ：困難な時代における神への依存

1. イザヤ書 41:10、「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. ローマ人への手紙 8:26-27、「同様に、御霊は私たちの弱さを助けてくださいます。私たちは何を祈るべきか分かりませんが、御霊ご自身が言葉にならないほど深いうめきをもって私たちのために執り成してくださいます。そして、探し求める方は、心は御霊の思いが何であるかを知っています、なぜなら御霊は神の御心に従って聖徒のためにとりなしてくれるからです。」

詩篇 130:2 主よ、私の声を聞いてください。私の願いの声に耳を傾けてください。

詩編作者は主の嘆願に耳を傾けてくださるよう懇願しています。

1. 祈りの力：神の声を聞くことを学ぶ

2. いつ祈るべきかを知る：私たちの要求の緊急性を理解する

1. ヤコブ 4:3 - 「あなたが求めても、受け取らないのは、それを自分の情熱に費やそうと間違って求めているからです。」

2. ピリピ人への手紙 4:6-7 - 「何事についても心配してはなりません。すべてのことにおいて、感謝の祈りと願いによって、あなたの願いを神に知らせてください。」

詩篇 130:3 主よ、もしあなたが咎を告発するとしたら、主よ、誰が立ち向かうでしょうか。

詩編作者は、もし神が彼らの咎に注目し、罰したとしたら、誰が耐えられるだろうかと問いかけています。

1. 神の許し: 救いの希望

2. 自分の罪深さを認める: 悔い改めの基礎

ローマの信徒への手紙3章23節から24節に「人は皆、罪を犯して神の栄光を受けられなくなっていますが、ただキリスト・イエスによる贖いの業を通して、神の恵みにより無償で義とされるのです。」

2. ヨハネ第一 1:8-9 「もし私たちが自分に罪がないと言うなら、私たちは自分を欺いていることになります。そして、真理は私たちの中にありません。私たちが罪を告白するなら、神は忠実で正しい方であり、私たちの罪を赦し、清めてくださいます」私たちをあらゆる不義から救い出します。」

詩篇 130:4 しかし、あなたが恐れられるために、あなたには赦しがあります。

許しは神から与えられるものであり、尊重されるべきです。

1. 許しの力: 神の憐れみを尊重することを学ぶ

2. 神への畏れ：神の絶えることのない恵みを認識する

1. コロサイ 3:13 - 互いに忍耐し、もし一方が他方に不満を持っている場合は、互いに許し合います。主があなたを赦してくださったように、あなたも赦さなければなりません。

2. ヨハネ第一 4:7-8 - 愛する人たち、互いに愛し合いましょう。愛は神から出たものであり、愛する者は神から生まれ、神を知っています。神は愛であるため、愛のない人は神を知りません。

詩篇 130:5 わたしは主を待ち望みます、わたしの魂は待ち望みます、そして主の御言葉を望みます。

主を待ち望み、主の御言葉を信頼することの大切さ。

1. 困難な時に主を信頼する

2. 主の御言葉にある希望

1. エレミヤ 29:11 - 私はあなたがたのために持っている計画を知っているからです、と主は宣言されます、あなたに将来と希望を与えるために、悪ではなく福祉の計画を立てています。

2. ローマ 8:25 - しかし、目に見えないものを望むなら、私たちは忍耐強くそれを待ちます。

詩篇 130:6 わたしの魂は、朝を待つ人たち以上に主を待ち望みます。私は言います、朝を待つ人たち以上に。

詩編作者は、朝を待ち望む人々を上回る主への切望を表現しています。

1. 主を待ち望む: 信仰における忍耐の重要性

2. 手放し、神に委ねる：神聖なタイミングを信頼する

1. ローマ 8:25 - そして、まだ持っていないものを望むなら、私たちはそれを辛抱強く待ちます。

2. イザヤ書 40:31 - 主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

詩篇 130:7 イスラエルは主に希望を持ちましょう。主には憐れみがあり、豊かな救いがあるからです。

主に希望を持ちましょう。主は憐れみ深く、豊かな救いを備えてくださるからです。

1: 私たちは主の憐れみと救いの中に喜びと希望を見出すことができます。

2: 主を信頼することは私たちに平安と慰めをもたらします。

ローマ 5:8 - しかし、神はこの点で私たちに対するご自身の愛を明らかにしています。私たちがまだ罪人であったとき、キリストは私たちのために死んでくださいました。

エペソ人への手紙 2:4-5 - しかし、憐れみに富む神は、私たちに対する大きな愛のゆえに、たとえ私たちが罪を犯して死んでいたときでさえ、私たちをキリストとともに生かしてくださったのです。あなたが救われたのは恵みによるのです。

詩篇 130:8 そして彼はイスラエルをそのすべての咎から救い出すであろう。

詩篇 130 篇のこの節は、神がイスラエルをすべての罪から救い出すことについて語っています。

1. 救いの力: 神はどのようにして私たちを罪から癒してくださるのか

2. 神の愛: 私たちの欠点にもかかわらず、神はどのようにして私たちを赦してくださるのか

1. イザヤ書 43:25 - 私は、私自身のために、あなたの罪を消し去り、あなたの罪をもう思い出さない者です。

2. テトス 3:4-7 - しかし、私たちの救い主神の慈しみと愛に満ちた親切が現れたとき、神は私たちが義に従って行った行いのせいではなく、ご自身の憐れみに従って、再生と再生の洗いによって私たちを救ってくださいました。神は私たちの救い主イエス・キリストを通して私たちに聖霊を豊かに注いでくださいました。それは、私たちが彼の恵みによって義とされ、永遠の命の希望に従って相続人となるためです。

詩篇 131 篇は、謙虚さ、満足感、神への信頼を表現した詩篇です。それは、プライドや世俗的な野心を追い求めるのではなく、子供のように神に依存することを奨励します。

第 1 段落: 詩編作者は、彼らの心は高慢でも傲慢でもなく、自分の理解を超えた事柄には関心を持たないと宣言しています。むしろ、彼らは母親と一緒に乳離れした子供のように魂を落ち着かせ、静めました（詩篇131:1-2）。

第 2 段落: 詩編作者はイスラエルに、今も永遠に主に希望を置くよう勧めています。彼らは、崇高な願望を追い求めるよりも、神の臨在の中で満足感を見出すことの重要性を強調しています（詩篇 131:3）。

要約すれば、

詩篇131篇 プレゼント

謙虚さについての反省、

そして信頼の確認、

神の導きの認識を強調しながら、プライドを拒否することで達成される熟考を強調します。

限界を認識しながら、プライドの欠如を認識することに関して表現される謙虚さを強調します。

満足感を表現しながら内なる平和を認識することに関して示された静けさについて言及。

永遠の希望を肯定しながら、神の導きへの信頼の必要性を認識することに関して提示された勧告を表現する。

世俗的な野心の拒否を肯定しながら、神の臨在の中で得られる満足感を認識することに関して表明された焦点を認識する。

詩篇 131:1 主よ、私の心は高慢ではなく、私の目は高尚ではありません。私は、大きな事柄や、自分にとって高すぎる事柄に自分を奮い立たせることもありません。

私の心は主の前で謙虚です。

1. 謙虚さの力: 謙虚な心はどのように祝福につながるのか

2. 高慢の拒絶：神に服従して謙虚に生きることを選択する

1. ヤコブ 4:6 - 「しかし、神はさらに恵みを与えてくださいます。それゆえ、神はこう言われます。「神は高ぶる者には抵抗しますが、へりくだる者には恵みを与えられます。」

2. ペテロ第一 5:5-6 - 「若い人たちと同じように、年長者たちに服従しなさい。そうです、あなたがたは皆、互いに従順であり、謙虚さを身に着けなさい。なぜなら、神は高ぶる者には抵抗しますが、高ぶる者には恵みを与えられるからです」 「謙虚です。ですから、神の力強い御手の下で謙虚になりなさい。そうすれば、神がしかるべき時にあなたを高めてくださるでしょう。」

詩篇 131:2 確かに、私は母親から乳離れした子供のように行儀よく、自分を静めてきました。私の魂は乳離れした子供と同じです。

詩篇 131 篇のこの聖句は、子供のような謙虚さと神への依存をもって神に近づくよう私たちを励ましています。

1: 「神は私たちが子供のような謙虚さをもってご自分のところに来ることを望んでおられます」

2: 「神が力によって私たちを慰めてくださるように」

1: マタイ 11:28-30 苦労している人、重荷を負っている人は、すべてわたしのもとに来なさい。わたしはあなたがたを休ませてあげます。わたしのくびきを負って、わたしから学んでください。わたしは心優しく、へりくだった人間だからです。そうすれば、あなたは自分の魂に安らぎを見つけるでしょう。私のくびきは軽く、私の荷は軽いからです。

2: 1 ペテロ 5:5-7 同じように、年下の者たちも、年長者に従いなさい。皆さん、互いに謙虚な姿勢を身に着けてください。神は高ぶる者には敵対しますが、謙虚な者には恵みを与えられるからです。ですから、神の力強い御手の下で謙虚になってください。そうすれば、神はしかるべき時にあなたを高め、あなたのすべての思い煩いを神に託してくださるでしょう。神はあなたを気遣っておられるからです。

詩篇 131:3 イスラエルはこれからも永遠に主を望みなさい。

詩篇 131:3 はイスラエルに、今も常に主に望みを持つよう勧めています。

1. 不確実な時代に主にある希望を見出す

2. 神の約束における希望の力

1. 詩篇 33:22、「主よ、私たちがあなたに望むように、あなたの変わらぬ愛が私たちの上にありますように。」

2. イザヤ書 40:31、「しかし、主を待ち望む者は力を新たにし、鷲のように翼を広げて乗り、走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。」

詩篇 132 篇は、神がダビデと交わした契約と、シオンに神の臨在が宿るという願いに焦点を当てた詩篇です。

第 1 段落: 詩編作者は、主の住まいを見つけたいというダビデの熱烈な願いを思い出し、神の住まいを見つけるまで休まないと誓いました。彼らは、ダビデが契約の箱を見つけてシオンに運び、神の臨在がそこにとどまることを望んでいた様子を語ります（詩篇 132:1-5）。

第 2 段落: 詩編作者は神に、ダビデの忠実さと約束を覚えておいてくださるよう懇願し、油そそがれた者から目を背けないよう神に促しています。彼らはシオンにおける神の臨在への切望を表明し、神の住まいを求めることをやめないと宣言します（詩篇132:6-9）。

第 3 段落: 詩編作者は、ダビデの子孫を祝福し王位につけるという主の約束について語っています。彼らは神の忠実さを期待して喜び、神が永遠の住まいとしてシオンを選んだことを確認します（詩篇 132:10-18）。

要約すれば、

詩篇132篇 プレゼント

ダビデの献身についての考察、

そして神の約束の確認、

神の忠実さの認識を強調しながら、住居の探索を思い出すことによって達成される熟考を強調します。

デビッドの献身的な姿勢を認めながら、住居に対するデビッドの願望を認識することに関して表明された献身を強調する。

神への信頼を表明しながら、神の臨在への切望を認識することに関して示された嘆願について言及。

履行の期待を確認しながら、ダビデとの約束を認識することに関して提示された保証を表明する。

神の祝福への信頼を確認しながら、永遠の住まいとしてシオンの選択を認めることに関して表明された喜びを認めます。

詩篇 132:1 主よ、ダビデと彼のあらゆる苦難を思い出してください。

この詩編は、ダビデと彼が耐えたすべてのことを思い出すよう神に思い出させるものです。

1. 苦難の時に神を信頼する

2. 困難な時に神の忠実さを思い出す

1. 詩篇 132:1

2. ヘブライ 13:5-6 お金への執着から自分の人生を守り、自分が持っているもので満足してください。神はこう言われたからです。私は決してあなたを見捨てません。

詩篇 132:2 彼はどのように主に誓い、ヤコブの偉大な神に誓ったか。

詩編作者は神の忠実さと神の民への約束について詳しく語ります。

1: 神は忠実であり、約束を守ってくださる

2: 神の民に対する契約上の愛

1: イザヤ書 55:3 耳を傾けて、わたしのもとに来なさい。聞け、そうすればあなたの魂は生きる。そしてわたしはあなたと永遠の契約を結び、ダビデの確かな憐れみを誓います。

2: ヤコブ 1:17 すべての良い賜物とすべての完璧な賜物は上から来て、光の父から降りてきます。父には変化がなく、変わる影もありません。

詩篇 132:3 わたしは決して、自分の家の幕屋には入らず、寝床にも上がりません。

詩編作者は、主が約束を果たされるまで、快適な家で過ごすことを避けることを誓います。

1. イエス：神の約束の実現者

2. 困難な時代における信仰の忍耐

1. イザヤ書 49:23 - 「そして、王たちはあなたの乳飲みの父となり、その王妃たちはあなたの乳飲み母となるでしょう。彼らは地に顔を向けてあなたにひれ伏し、あなたの足の塵をなめます。そうすればあなたはそれを知るでしょう。」わたしは主である。彼らはわたしを待ち望む者を恥じることはないからだ。」

2. ヘブライ 11:1 - 「さて、信仰は、望まれている事柄の本質であり、目に見えない事柄の証拠です。」

詩篇 132:4 わたしは目に眠りを与えたり、まぶたに眠りを与えたりはしません。

詩編作者は、神への奉仕において常に警戒し警戒し続ける決意を表明しています。

1. 情熱的な忍耐の力

2. 神への奉仕において目を覚まし続ける方法

1. マタイ 26:41 - 「誘惑に負けないように、目を覚まして祈っていなさい。霊は意欲的ですが、体は弱いからです。」

2. テサロニケ人への第一の手紙 5:6 - 「それでは、私たちは他の人たちのように眠っているのではなく、目を覚まして自制していましょう。」

詩篇 132:5 わたしが主のための場所、ヤコブの力強い神のための住まいを見つけるまでは。

詩編作者は、主のための場所、そしてヤコブの強力な神のための住まいを見つけたいという願望を表明しています。

1. 神は最高のものに値する：私たちの心の中に主のための余地を作る力

2. 私たちの生活の中に神の住まいを確立する

1. マタイ 6:21 - あなたの宝のあるところに、あなたの心もあるからです。

2. ヨハネ 14:23 - イエスは答えて言われた、「わたしを愛する人なら、わたしの言葉を守ります。そして私の父は彼を愛し、私たちは彼のところに行き、彼と一緒に家を作るでしょう。

詩篇 132:6 見よ、私たちはエフラタでそれを聞きました。森の野原で見つけました。

ダビデの歌は、エフラタにある主の住まいのことを聞き、森の野原でそれを見つけた様子を歌っています。

1. 神の住まいは避難所と平和の場所です。

2. あらゆる場所で主を求めてください - 主は必ず見つかります。

1. イザヤ書 26:3 - 「あなたに心を留めている人を、あなたは完全な平安の中に保ってくださいます。なぜなら、彼はあなたを信頼しているからです。」

2. エレミヤ 29:13 - 「あなたが心を尽くしてわたしを捜し求めるなら、あなたはわたしを捜し求め、わたしを見つけるでしょう。」

詩篇 132:7 私たちは彼の幕屋に入り、彼の足台で礼拝します。

神の崇拝者は、敬意と敬意の表れとして、神の幕屋に入り、神の前にひれ伏すことを約束します。

1. 幕屋で神を礼拝することの重要性

2. 神の前にひれ伏すことの意義

1. 詩篇 95:6 - 「ああ、さあ、礼拝してひれ伏しましょう。私たちの造り主である主の前にひざまずきましょう！」

2. イザヤ書 6:1-2 - 「ウジヤ王が亡くなった年、私は主が高く高く上げられた王座に座っておられるのを見た。そしてその衣の列が神殿を満たしていた。彼の上にはセラフィムが立っていた。それぞれに6人がいた。翼: 2 枚で顔を覆い、2 枚で足を覆い、2 枚で空を飛んだ。」

詩篇 132:8 主よ、立ち上がって、あなたの休息の中へ。あなたとあなたの力の箱舟。

神は私たちがご自分のところに来ることを望んでおられます。神は私たちの避け所であり、力なのです。

1: 私たちは避け所と力として主に頼る必要があります。

2: 私たちは主に立ち上がって、主を私たちの避け所であり力として受け入れるべきです。

1: 出エジプト記 15:2 - 主は私の力であり、私の歌です。彼は私の救いとなりました。

2: イザヤ書 41:10 - 恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

詩篇 132:9 あなたの祭司たちに正義の衣を着せてください。そしてあなたの聖徒たちに喜びの叫びを上げさせてください。

詩編作者はすべての祭司に義を、すべての聖徒に喜びを奨励しています。

1.義の喜び

2. 義を身に着けて

1. イザヤ書 61:10 - 私は主にあって大いに喜び、私の魂は私の神にあって喜びます。神は私に救いの衣を着せ、義の衣を私に着せてくださったからです。

2. ローマ 13:14 - しかし、あなたがたは主イエス・キリストの上に置き、肉の欲望を満たすために肉の備えをしてはならない。

詩篇 132:10 あなたのしもべダビデのために、油そそがれたあなたの顔をそむけないでください。

この聖句は、ダビデとの契約に忠実であり続け、神の油そそがれた者を排除しないよう神への戒めです。

1.「約束に対する神の忠実さ」

2.「油注がれた者の力」

1. イザヤ書 55:3 - 「耳を傾けて、わたしのもとに来なさい。聞いてください。そうすればあなたの魂は生きるでしょう。そしてわたしはあなたと永遠の契約を結びます。それはダビデの確かな憐れみです。」

2. コリント人への第二の手紙 1:20 - 「神の約束はすべて、この方のうちにあるのです。アーメン、わたしたちによって神の栄光が現われますように。」

詩篇 132:11 主は真実にダビデに誓われた。彼はそれから目を背けません。あなたの体の実をあなたの玉座に据えます。

主はダビデの子孫を統治者にすることを約束されました。

1: 神の約束は忠実で真実であり、神は決してその約束を破ることはありません。

2: 神は究極の権威であり、私たちに運命を成し遂げる力を与える力を持っています。

1: 2 コリント 1:20 - キリストにおける神の約束はすべて「そうです」ですから、キリストにあって、アーメン、私たちを通して神の栄光が現われますように。

2: 申命記 28:13 - そして主はあなたを尾ではなく頭とされるであろう。そしてあなたは上にのみ存在し、下には存在してはならない。もしあなたが、今日わたしがあなたに命じる、あなたの神、主の戒めを聞き、それを守り実行するなら。

詩篇 132:12 もしあなたの子供たちがわたしの契約と、わたしが彼らに教えるというわたしの証を守るなら、彼らの子供たちも永遠にあなたの王座に座るでしょう。

神は、子供たちが神の恵みによって祝福されるように、神の契約と証を子供たちに伝えるよう私たちに勧めておられます。

1. 神の契約：子供たちに神聖な遺産を託す

2. 証を教える: 主のやり方で子供たちを育てる

1. 詩篇 78:5-7 - 「というのは、神はヤコブにおいて証しを立て、イスラエルに律法を定め、それを私たちの先祖たちに、彼らの子供たちに教えるように命じられたからです。それは、次の世代が、まだ生まれていない子供たちを知り、立ち上がるためです。そして子供たちに、神に希望を置き、神の御業を忘れず、神の戒めを守るように言いなさい。」

2. 申命記 6:4-9 - 「イスラエルよ、聞け、私たちの神、主、主は唯一である。あなたは心を尽くし、精神を尽くし、力を尽くしてあなたの神、主を愛しなさい。そしてこれらの言葉今日、わたしがあなたに命じることを、あなたの心に留めておきなさい。あなたは子供たちに熱心に教え、家に座っているとき、道を歩くとき、横になるとき、そして起きるときに、彼らのことを話しなさい。 「あなたはそれをしるしとして手に結び、目の間に前立てとして置き、家の門柱と門にそれを書きなさい。」

詩篇 132:13 主はシオンを選ばれたからである。彼はそれを自分の住居として望んでいた。

主はシオンを住まいとして選ばれました。

1. 神の選択の力 - シオンを故郷とする神の決定の重要性を探ります。

2. シオンに住む - 神が選んだシオンを尊重する生き方。

1. マタイ 5:34-35 - 「しかし、あなたに言います。神の御座だから天にかけても、神の足台だから地にかけても、エルサレムにかけても、決して誓いを立てないでください」 、それは偉大な王の都市だからです。」

2. イザヤ書 12:6 - 「シオンの住民よ、叫び、喜び歌え。あなたのただ中にいる偉大な方はイスラエルの聖者だからです。」

詩篇 132:14 これは私の永遠の安息です。私はここに住みます。私はそれを望んでいたからです。

詩篇 132:14 は、神の民とともに永遠に住みたいという神の願望について語っています。

1. 神の約束された安息の慰め

2. 神が住む場所を与えてくださると信頼する

1. イザヤ書 11:10 - そしてその日にはエッサイの根があり、それは民の旗を表すでしょう。異邦人はそれを求めます。そして彼の安息は輝かしいものになるでしょう。

2. ヘブライ人への手紙 4:9-11 - したがって、神の民には休息が残されています。安息に入った者は、神が自分の業をやめたのと同じように、自分自身の業もやめたのである。したがって、誰も同じ不信仰の例に陥ることがないように、その安息に入るよう努力しましょう。

詩篇 132:15 わたしは彼女の備えを豊かに祝福します。貧しい彼女をパンで満足させます。

神は貧しい人々を豊かに祝福し、備えさせると約束しています。

1. 神は忠実に私たちの必要を満たしてくださいます

2. 豊かさの祝福

1. マタイ 6:25-34 自分の命や何を食べるか、何を飲むかについて心配する必要はありません。または自分の体について、何を着るかについて。空の鳥を見てください。彼らは種を蒔いたり、刈り取ったり、納屋に保管したりはしませんが、あなたがたの天の父は彼らを養ってくださいます。

2. ピリピ 4:19 そして、私の神は、キリスト・イエスにおけるご自身の栄光の富に応じて、あなたの必要をすべて満たしてくださいます。

詩篇 132:16 わたしはまた彼女の祭司たちに救いを与える。そうすれば彼女の聖徒たちは大声で喜び叫ぶだろう。

神の救いは、神の祭司と聖徒たちに喜びをもたらします。

1. 救いの喜び

2. 救いを着て

1. 詩篇 132:16

2. ローマ人への手紙 10:9-10: 「イエスは主であると口で告白し、神がイエスを死人の中からよみがえらせたと心の中で信じるなら、あなたは救われるでしょう。なぜなら、あなたが信じて信じているのはあなたの心だからです。」あなたは義とされ、あなたの口で告白して救われるのです。」

詩篇 132:17 わたしはそこでダビデの角を芽吹かせます。わたしは油そそがれたわたしのために灯火を定めました。

この節は、ダビデに対する神の約束を果たし、イスラエルに王を与えるという約束について語っています。

1.「約束の灯火：ダビデに対する神の契約の成就」

2.「ダビデの角：神の民への絶え間ない備え」

1. サムエル第二 7:11-16 - ダビデに対する神の約束

2. イザヤ書 9:1-7 - メシアの到来とダビデに対する神の約束の成就。

詩篇 132:18 彼の敵に、私は恥を着せます。しかし、彼の冠は彼の上に栄えます。

神は神の民の敵に恥を着せますが、神の民は栄光の冠をかぶって栄えます。

1. 神の保護と備えの約束

2. 報われる義の美しさ

1. イザヤ書 61:10 - 私は主にあって大いに喜び、私の魂は私の神にあって喜びます。花婿が装飾品で身を飾り、花嫁が宝石で身を飾るように、主は私に救いの衣を着せ、義の衣を私に着せてくださったからです。

2. 黙示録 3:9 - 見よ、私は彼らをサタンの会堂の一員にします。彼らはユダヤ人であると言い、実際はそうではありませんが、実際に嘘をつきます。見よ、わたしは彼らに来てあなたの足元に礼拝させ、わたしがあなたを愛していることを知らせる。

詩篇 133 篇は、神の民の一致の美しさと祝福を讃える詩篇です。

第 1 段落: 詩編作者は、兄弟が団結して暮らすことの良さと心地よさを宣言しています。彼らは、この一体性を、頭に注がれ、ひげを流れ落ち、ヘルモン山の露のようにさわやかになる貴重な油に例えて、鮮やかなイメージを用いています（詩篇 133:1-3）。

要約すれば、

詩篇133篇 プレゼント

統一の美しさについての考察、

調和のとれた関係から生じる祝福を認識することによって達成される熟考を強調します。

兄弟間の一致の良さと心地よさを認識することに関して表明された感謝の気持ちを強調する。

さわやかさを表現しながら、団結したコミュニティの豊かさを認識することに関して提示されたイメージについて言及します。

受け取った祝福を肯定しながら、調和のとれた関係の価値を認識することに関して示された象徴性を表現します。

神の民の間の一致の美しさを認識することに関して表現された祝賀を認め、分かち合った交わりの喜びを強調します。

詩篇 133:1 見よ、兄弟たちが団結して住むことは、なんと素晴らしく、なんと楽しいことだろう。

人々が団結すると、それは良いことであり、楽しいことです。

1. 一致の祝福 - 詩篇 133:1

2. 団結の力 - 詩篇 133:1

1. 伝道の書 4:9-12

2. ローマ人への手紙 12:4-5

詩篇 133:2 それは、頭の上に塗られた貴重な香油が、あごひげ、アロンのあごひげにまで流れ落ち、衣のすそにまで落ちたようなものです。

詩編作者は神の祝福をアロンの頭、ひげ、衣服を覆う貴重な軟膏に例えています。

1. 神の祝福は豊かで、頭の先からつま先まで私たちを包みます。

2. 神は、私たちが必要なときでも、常に私たちとともにおられます。

1. 詩篇 133:2 - それは、頭の上に塗られた貴重な軟膏が、あごひげ、アロンのあごひげにまで流れ落ち、衣服のすそにまで落ちたようなものです。

2. ヤコブ 1:17 - すべての良い賜物とすべての完全な賜物は上から来て、光の父から降りてきます。父には変化がなく、変わる影もありません。

詩篇 133:3 ヘルモンの露のように、またシオンの山々に降り注ぐ露のように、主はそこに祝福、すなわち永遠の命を命じられたからである。

この聖句は、地上の最も高い場所にまで命と平和をもたらす神の祝福について語っています。

1. 神の祝福は命と平和をもたらす

2. 神の祝福を受け、命と平安を得る

1. イザヤ書 55:12 - 「あなたは喜びのうちに出かけ、平和のうちに導かれます。あなたの前の山と丘は歌い出し、野の木はすべて手をたたきます。」

2. ヨハネ 10:10 - 「盗人は盗んだり、殺したり、滅ぼしたりするためだけに来ます。わたしが来たのは、彼らがいのちを得て、それを豊かに持つためです。」

詩篇 134 篇は、主の僕たちに主を祝福し、そのお返しとして主の祝福を求めるよう呼びかける詩篇です。

第 1 段落: 詩編作者は主の家で夜回りをするレビ族の祭司たちに語りかけています。彼らは手を上げて主を祝福し、天と地の創造者としての主の立場を強調するよう勧めています（詩篇 134:1-3）。

要約すれば、

詩篇 134 篇 プレゼント

礼拝と祝福への呼びかけ、

神の主権の認識を強調しながら、司祭に語りかけることで得られる勧告を強調しています。

神を礼拝し祝福するために司祭を召喚することに関して表明された呼びかけを強調。

創造主としての神の役割を認識しながら、敬意を表して手をあげることに関して示された指示について言及。

神の権威を認めることを確認しながら、司祭の義務を認識することに関して提示された思い出を表現する。

礼拝における敬意を強調しながら、神の主権を認めることに関して表明された賛美を認める。

詩篇 134:1 見よ、夜主の家に立つすべての主の僕よ、主を祝福せよ。

この詩編は主の僕たちに、主の家で、特に夜に主を祝福するよう勧めています。

1. 主を祝福する祝福：主の宮における賛美の力

2. 夜間の礼拝：主を祝福する喜びを再発見する

1. 詩篇 134:2 - 「聖所で手を上げ、主を祝福せよ。」

2. ヨハネ 4:23-24 - 「しかし、真の崇拝者たちが霊と真理をもって父を礼拝する時が来ており、今ここにあります。父はそのような人々に礼拝を求めておられるからです。神は霊であり、神です。彼を崇拝する者は霊と真理をもって崇拝しなければなりません。」

詩篇 134:2 聖所で手を上げて、主をほめたたえよ。

この聖句は信者たちに聖所で両手を上げて賛美し、主を祝福するよう勧めています。

1. 賛美と崇拝の力：聖域で手を上げる

2. 主の家で祝福される: 詩篇 134:2 の研究

1. ヘブライ 12:28-29 - したがって、私たちは揺るがされることのない王国を受けているので、感謝し、敬意と畏怖の念を持って神を受け入れて礼拝しましょう。私たちの神は焼き尽くす火だからです。

2. 詩篇 150:2 - 彼の力強い行いを讃えなさい。彼の優れた偉大さに応じて彼を称賛してください！

詩篇 134:3 天と地を造られた主がシオンからあなたを祝福してくださいますように。

この詩編は人々に天地を造られた主を祝福するよう勧めています。

1. 主を祝福する力

2. 創造における主の祝福

1. 創世記 1:1 - 初めに、神は天と地を創造されました。

2. エペソ人への手紙 3:20-21 - さて、私たちの内に働いている力に応じて、私たちが求めたり考えたりするすべてよりもはるかに豊かに行うことができる方に、教会とキリスト・イエスにおいて栄光がありますように。何世代にもわたって、永遠に。アーメン。

詩篇 135 篇は、主の偉大さ、力、忠実さを称賛し、賛美する詩篇です。

第 1 段落: 詩編作者は民に主の御名をたたえ、主の偉大さを讃えるよう呼びかけます。彼らはすべての神々と国家に対する神の主権を認め、神の偉大な業と神に選ばれた民イスラエルを強調します（詩篇135:1-4）。

第 2 段落: 詩編作者は、天と地と海で神の御心に適うことを何でも行う者が神の至高性であると宣言します。彼らは、エジプトの疫病やカナンの征服など、イスラエルの歴史における神の救出の行為を詳しく語っています（詩篇 135:5-12）。

第 3 段落: 詩編作者は、他の国々の偶像を、天と地を造られた生ける神と対比させています。彼らはイスラエルに神を信頼するよう勧め、神の祝福、備え、守りを賛美します（詩篇 135:13-21）。

要約すれば、

詩篇 135 篇 プレゼント

賞賛の呼びかけ、

そして神の主権の確認、

神の力の認識を強調しながら、人々を召喚することによって達成される勧告を強調します。

神を賛美し讃美するよう人々を呼び寄せることに関して表明された呼びかけを強調。

神に選ばれた民を認めながら、すべての神に対する神の至高性を認めることに関して示された宣言について言及。

神の力への信頼を確認しながら、イスラエルの歴史における救出行為の認識に関して提示された再集計を表現。

神の備えに対する信頼を確認しながら、偶像の無益性を認識することに関して表現された対照を認識する。

詩篇 135:1 主をほめたたえよ。あなたがたは主の御名をほめたたえます。主の僕たちよ、主を讃美せよ。

主の偉大さと憐れみを讃美しましょう。

1. 賛美の力と威厳を理解する

2. 主の御名を賛美する祝福

1. イザヤ書 12:4-5 - その日、あなたはこう言うだろう、「主に感謝し、その名を呼び、その行いを民の中に知らせ、その名が高められることを宣言しなさい。主に賛美を歌え。彼は輝かしいことを行ったので、このことを全地に知らせましょう。

2. 詩篇 103:1-5 - 主を祝福してください、おお私の魂と私の内なるすべてのものよ、主の聖なる御名を祝福してください。わが魂よ、主を祝福してください。そしてその恩恵をすべて忘れないでください。主はあなたの咎をすべて許し、あなたのすべての病気を癒し、あなたの命を穴から救い出し、揺るぎない愛と憐れみの冠をあなたに与え、善であなたを満足させてくださいます。あなたの若さがワシのように新しくなりますように。

詩篇 135:2 主の家、私たちの神の宮の庭に立つ者よ、

主の家とその宮廷に立つ者は祝福される。

1. 主の宮における礼拝の祝福

2. 神の家の中庭に集まる力

1. ゼカリヤ 8:3-5 - 主はこう言われる、「わたしはシオンに帰ってエルサレムの真ん中に住む。エルサレムは忠実な都、万軍の主の山、聖山と呼ばれるであろう。」万軍の主はこう言われる、老人と老女は、高齢のため、それぞれ手に杖を持って、再びエルサレムの街路に座るであろう。そして、街の通りは、街路で遊んでいる少年少女でいっぱいになるでしょう。

2. イザヤ書 30:29 - あなたは、聖なる祝祭が開かれる夜のような歌を歌い、笛の音を聞きながら主の山に行くときのような心の喜びを抱くであろう。イスラエルの岩。

詩篇 135:3 主をほめたたえよ。主は善い方だから、御名をほめたたえよ。それは楽しいからです。

主の慈しみを讃美し、主の御名を讃美しましょう。

1. 賛美の力: 神の善意に感謝する

2. 喜びと充実感を体験する方法: 歌で神を礼拝する

1. エペソ 5:19-20 - 詩篇、賛美歌、霊的な歌で互いに語り合い、主に向かって心を込めて歌い、メロディーを作ります。私たちの主イエス・キリストの御名において、すべてのことについて常に神に、さらには父に感謝をささげます。

2. コロサイ 3:16 - キリストの言葉があなたの内に豊かに宿り、知恵を尽くして互いに教え、戒め、心の中で神に感謝しながら詩篇、賛美歌、霊的な歌を歌いましょう。

詩篇 135:4 主はご自身のためにヤコブを、またイスラエルをご自身の特別な宝として選ばれたからである。

主はヤコブとイスラエルを特別な所有物として選ばれました。

1. 主の民に対する変わらぬ愛

2. 神の主権と選択

1. ローマ 9:11-13 - 彼らはまだ生まれておらず、神の選びの目的が継続するために良いことも悪いことも何もしていなかったにもかかわらず、行いによるものではなく、神の呼びかけのため、彼女はこう言われました。若い人に仕えます。書かれているように、私はヤコブを愛しましたが、エサウは嫌いでした。

2. 申命記 7:6-8 - あなたはあなたの神、主にとって聖なる民だからです。あなたの神、主は地上のすべての民族の中からあなたをご自分の民、つまりご自分の大切な所有物として選ばれました。主はあなたに愛情を注いであなたを選んだのではありません。あなたが他の民族よりも多かったからであり、あなたがすべての民族の中で最も少なかったからです。しかし、それは主があなたを愛し、あなたの先祖に誓った誓いを守ったからです。

詩篇 135:5 わたしは、主が偉大であり、私たちの主がすべての神々の上にあることを知っているからです。

詩篇 135:5 のこの聖句は、主が他のすべての神よりも偉大であることを強調しています。

1. 主は何よりもおられる - 神が私たちの人生の主な焦点であるべきことに焦点を当てる

2. 神の優位性 - 他のすべての神に対する神の偉大さと力を強調する

1. イザヤ書 40:25-26 - それでは、あなたは私を誰と比べて、私が彼のようになるべきだと言うのですか？聖者は言います。目を高く上げて見てください。これを作ったのは誰ですか?彼らのホストを番号で呼び出し、全員を名前で呼ぶ者。彼の力の偉大さによって、そして彼は力が強いので、一人も欠けていません。

2. エレミヤ 10:11 - あなたは彼らにこう言うであろう、「天と地を造らなかった神々は地と天の下から滅びるであろう。」

詩篇 135:6 主は御心に適うことを、天と地と海とすべての奥地で行われた。

神の力と権威は絶対的であり、神の承認なしには何もできません。

1. 神の主権: 神の権威に制限はない

2. 神の全能性: 神の力を超えるものは何もない

1. ローマ 8:31-39 (では、これらのことに答えて何と言えばよいでしょうか。神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか?)

2. エペソ人への手紙 1:19-21 (キリストを信じる私たちにとって比類のない偉大な力。その力は、イエスがキリストを死人の中からよみがえらせ、天の領域でその右の座に着かせたときに発揮された強大な力と同じです。)

詩篇 135:7 神は地の果てから蒸気を上昇させます。彼は雨のために稲妻を起こします。彼は宝庫から風を呼び起こします。

神はすべての創造と供給の源です。

1: 神は万物の供給者である

2: 困難な時に神に頼る

1: ヤコブ 1:17 「すべての良い完全な賜物は上から来て、天の光の父から下って来ます。彼は移り変わる影のように変わらないのです。」

2: 詩篇 145:15-16 「すべての人の目はあなたに注がれ、あなたは時が来れば彼らに食物を与えてくださいます。あなたは手を開いて、すべての生き物の欲望を満たしてくださいます。」

詩篇 135:8 エジプトの初子、人間も獣も打った者。

神の強大な力はエジプトへの介入に表れています。

1: 神は私たちの闘いにおいて共にいて、私たちが敵に打ち勝つのを助けてくださいます。

2: 神の忠実さは常に私たちとともにあり、必要なときに私たちを守ってくださいます。

1: 出エジプト記 12:12-13、わたしは今夜エジプトの地を通過し、エジプトの地の初子を人間も獣もすべて殺すからである。そしてエジプトのすべての神々に対して、わたしは裁きを執行する、わたしが主である。

2: イザヤ書 41:10、恐れるな。わたしはあなたとともにいるのですから、がっかりしないでください。私はあなたの神だから、私はあなたを強めます。はい、私はあなたを助けます。そうだ、私は私の義の右手であなたを支えます。

詩篇 135:9 エジプトよ、だれがあなたのただ中に印と不思議を送り、ファラオとその家臣たち全員に送りました。

神の強大な力は、神がエジプトの真っ只中に、特にファラオとその僕たちに、しるしと奇跡を送ったときに示されます。

1.神の力：神の愛の中に奇跡を見る

2. 神の強さ: 神は私たちの生活にどのように奇跡を起こすのか

1. 出エジプト記 7:17-18 - 主はこう仰せられる、「これによってあなたは、わたしが主であることを知るであろう。見よ、わたしは手に持った杖でナイル川の水を打つ。そうすれば水は変わるだろう」血になった。ナイル川にいる魚は死に、ナイル川は汚くなり、エジプト人はナイル川の水を飲むのが困難になるでしょう。

2. 詩篇 65:5-8 - 驚くべき行為によって、あなたは正義をもって私たちに答えてくださいます、おお私たちの救いの神よ、地の果てと最果ての海のすべての信頼であるあなた。神はその力によって山々を築き、力に包まれます。海の轟音、波の轟音、そして人々の喧騒を静めるお方。最も遠いところに住む人々もあなたのしるしを恐れています。あなたは朝と夕方の外出を楽しくします。

詩篇 135:10 だれが大いなる国々を打ち倒し、強大な王たちを殺したのか。

神は大国を打ち倒し、強大な王たちを殺しました。

1.神の力の力

2. 神の王権の強さ

1. 出エジプト記 15:3 主は戦士です。主はその御名です。

2. ダニエル 4:34-35 その時の終わりに、私、ネブカドネザルは天を見上げ、正気を取り戻しました。それから私はいと高き方を賛美しました。私は永遠に生きておられる神を讃え、栄光を与えました。彼の支配は永遠の支配です。彼の王国は世代から世代へと続きます。

詩篇 135:11 アモリ人の王シホン、バシャンの王オグ、およびカナンのすべての王国。

神の力は否定することができず、すべての王国に対して絶対的なものです。

1: 神はすべての王国の主権者です。

2: 私たちは神の力を決して忘れてはなりません。

1: ダニエル 4:35 「地上に住む者はみな無に等しいとみなされ、神は天の軍勢と地上の住民の間でご自分の意志どおりに行います。そして、だれも彼の手にとどまることも、彼にこう言うこともできません。」あなたは何をしましたか？'"

2: 詩篇 103:19 「主は天に御座を定め、その王国はすべてを支配する。」

詩篇 135:12 そして彼らの土地を遺産として、その遺産を彼の民イスラエルに与えた。

神はイスラエルの土地をご自分の民に相続地として与えられました。

1. イスラエルとの契約に対する神の忠実さ。

2. 神の約束による祝福。

1. 創世記 15:18-21 - イスラエルの土地を子孫に与えるというアブラハムとの神の契約。

2. 申命記 7:12-14 - 契約を受け入れる神の民を祝福するという神の約束。

詩篇 135:13 主よ、あなたの御名はとこしえに続きます。そして主よ、あなたの記念碑はすべての世代に渡ってあります。

神の名と栄光はどの世代にも残ります。

1. 神の不変の性質

2. 神の永遠の栄光

1. イザヤ書 40:8 - 草は枯れ、花はしぼみますが、私たちの神の言葉は永遠に残ります。

2. ヘブライ 13:8 - イエス・キリストは、昨日も今日も永遠に同じです。

詩篇 135:14 主はご自分の民を裁き、ご自分の僕たちに関して悔い改められるからです。

主はご自分の民を裁き、その僕たちに憐れみを与えられます。

1. 神の憐れみは永遠に続く

2. 主の正義の裁き

1. 詩篇 136:1 3 主に感謝せよ。主は善良であり、その変わらぬ愛は永遠に続くからである。神の中の神に感謝しましょう、その変わらぬ愛は永遠に続くからです。主の主に感謝しましょう。主の変わらぬ愛は永遠に続くからです。

2. Romans 2:6 8 神はその行いに応じてあらゆる人に与えられる。善行を忍耐して栄光と名誉と不死を求める者には永遠の命を与えられる。しかし、偏屈で真理に従わず、邪悪に従う者には、怒りと怒りが起こるでしょう。

詩篇 135:15 異教徒の偶像は金と銀であり、人間の手で作られたものです。

異教徒の偶像は銀と金でできており、人間の手によって作られています。

1. 偶像崇拝の危険性

2. 偶像崇拝の無益さ

1. イザヤ書 44:9-20

2. 詩篇 115:4-8

詩篇 135:16 彼らは口を持っていますが、話しません。目はありますが、見えません。

神はすべてのことを支配しておられます。それは、たとえ私たちの制御の及ばないように見えるものであっても、たとえ口が利かず盲目であるように見えてもです。

1. 「神はすべてを見てお聞きになります：私たちの人生における主のタイミングに頼ってください」

2.「神の主権と万物に対する神の支配」

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 箴言 16:9 - 「人の心は自分の道を計画するが、主はその歩みを確立される。」

詩篇 135:17 彼らには耳がありますが、聞こえません。彼らの口には息もありません。

人々は耳を持っていますが、聞くことはなく、口には息がありません。

1. 聞くことの重要性を理解する

2. 生命の息吹についての考察

1. 詩篇 19:14 「主よ、私の力、私の救い主よ、私の口の言葉と私の心の黙想があなたの目に受け入れられますように。」

2. エゼキエル 37:5-7 「主なる神はこれらの骨にこう言われる。わたしは確かにあなたの中に息を入れる。そうすればあなたは生きる。わたしはあなたに筋をつけ、肉を与え、皮であなたを覆い、 「あなたに息を吹き込んでください。そうすればあなたは生きます。そうすればあなたはわたしが主であることを知るでしょう。」

詩篇 135:18 それを作る者も彼らに似ています。彼らを信頼する者もみな同様です。

アイドルを作る人は彼らが作るアイドルと同じであり、アイドルを信頼する人は誰でも彼らのようになります。

1. 主に対する私たちの信仰は揺るぎないものでなければなりません。偶像を信頼することは私たちを迷わせるだけだからです。

2. この世のものに信仰を置かないように注意する必要があります。それらは決して私たちに真の喜びや満足感をもたらしてくれないからです。

1. イザヤ書 44:9-20 偶像崇拝に対する神の警告。

2. 詩篇 115:4-8 真の祝福をもたらすことができるのは神だけであることを思い出させます。

詩篇 135:19 イスラエルの家よ、主を祝福せよ。 アロンの家よ、主を祝福せよ。

神は、神の民と祭司の両方から賞賛と祝福を受けるに値するお方です。

1: 神は、私たちが行うすべてのことにおいて、私たちの賞賛と祝福に値する方です。

2: 私たちは常に神の慈しみと憐れみに感謝し、賛美しなければなりません。

1: 詩篇 107:1 - 「主に感謝せよ。主は善い方だから。その愛は永遠に続く。」

2: ヤコブ 1:17 - 「すべての良い完全な賜物は上から来て、天の光の父から下って来ます。彼は移り変わる影のように変わらないのです。」

詩篇 135:20 レビの家よ、主を祝福せよ。主を恐れる者よ、主を祝福せよ。

神はレビ家が神を畏れ、祝福することで神に敬意を示すことを望んでいます。

1: 主を畏れ、主を祝福する

2: 神は尊敬を望んでおられる

1: ヨシュア記 24:15 「私と私の家は、主に仕えます。

2: ルカ 19:8 - イエスは言われた、「ザアカイ、急いで下って来なさい。今日私はあなたの家に住まなければなりません。

詩篇 135:21 エルサレムに住むシオンから主が祝福されるように。あなたがたは主を讃美します。

詩篇 135:21 は、エルサレムのシオンから主を賛美するよう私たちに勧めています。

1. 賛美への呼びかけ: シオンから神を礼拝する方法

2. 神の御心を実現する: エルサレムから主を祝福する

1. 黙示録 14:1-3: そして、私が見ると、見よ、小羊がシオンの山の上に立っていました。そして、彼と一緒に十四万四千人がいて、彼らの額には父の名が書かれていました。そして、私は天からの声を、多くの水の声のように、そして大きな雷の声のように聞きました。そして、私はハープでハープを鳴らすハーパーたちの声を聞きました。そして、彼らは玉座の前で新しい歌を歌うかのように歌いました。四匹の獣と長老たちの前で、そして地上から救い出された十四万四千人以外には、誰もその歌を学ぶことができなかった。

2. イザヤ書 12:6 シオンの住人よ、叫び叫べ。イスラエルの聖者はあなたの中に偉大だからである。

詩篇 136 篇は、神の変わらぬ愛と変わらぬ忠実さを強調する感謝の詩篇です。

第 1 段落: 詩編作者は人々に、主の慈しみと憐れみを認めて主に感謝するよう呼びかけています。彼らは、主の変わらぬ愛が永遠に続くと宣言しています（詩篇 136:1-3）。

第 2 段落: 詩編作者は、天を形成し、地を広げ、太陽、月、星を確立する際の神の働きなど、神の創造のさまざまな行為について語ります。彼らは、主の変わらぬ愛が永遠に続くことを強調しています（詩篇 136:4-9）。

第 3 段落: 詩編作者は、エジプトにおける疫病や紅海の分裂など、神によるイスラエルのエジプトからの救出を回想しています。彼らは、主の変わらぬ愛が永遠に続くと断言します（詩篇 136:10-15）。

第 4 段落: 詩編作者は、神がどのようにしてイスラエルを荒野に導き、マナと岩の水で彼らの必要を満たしたのかを思い出します。彼らは、主の変わらぬ愛が永遠に続くと宣言しています（詩篇 136:16-22）。

第 5 段落: 詩編作者は、敵に勝利を与え、彼らに所有する土地を与えてくださった神を賛美します。彼らは、神の変わらぬ愛が永遠に続くと宣言することによって、神の永遠の忠実さを認めます(詩篇136:23-26)。

要約すれば、

詩篇136篇 プレゼント

感謝の賛美歌、

神の誠実さを認めることを強調しながら、神の善良さを認識することによって得られる感謝の気持ちを強調します。

神に感謝するよう人々を呼び寄せることに関して表明された呼びかけを強調。

神の揺るぎない愛の永続する性質を認識することに関して示された宣言について言及。

神の愛の永遠の性質を肯定しながら、創造行為の認識に関して提示された述懐を表現しています。

神の慈悲が不変であることを確認しながら、エジプトからの救出を思い出すことに関して表明された記憶を認めます。

神の恵みの揺るぎない性質を確認しながら、荒野での備えを思い出すことに関して提示された謝辞を強調します。

永遠の忠実さを強調しながら、敵に対する勝利を祝うことに関して表現された賞賛の宣言。

詩篇 136:1 おお主に感謝せよ。なぜなら、彼は善良だからです。彼の慈悲は永遠に続くからです。

神の慈しみと憐れみは永遠です。

1: 私たちはどんな状況であっても、常に主に感謝することができます。

2: 神の憐れみと愛は無限であり、終わりがありません。

1: ローマ人への手紙 8:38-39 - 死も生も、天使も支配者も、現在のものも将来も、力も、高さも深さも、その他すべての被造物においては、決して不可能であると私は確信しています。それは、私たちの主キリスト・イエスにおける神の愛から私たちを引き離すためです。

2: 1 ペテロ 5:7 - 神はあなたのことを気にかけてくださっているので、あなたの心配ごとをすべて神に託してください。

詩篇 136:2 おお、神々の神に感謝します。その憐れみはとこしえに続きます。

詩編作者は、永遠に続く主の憐れみに感謝するよう私たちに勧めています。

1: 感謝の心: 神の憐れみに感謝する

2: 神の永遠の憐れみ

1: 哀歌 3:22-23 - 「主の憐れみによって、私たちは滅びません。主の憐れみが絶えないからです。彼らは毎朝新しくなります。あなたの忠実さは偉大です。」

2: エペソ人への手紙 2:4-5 「しかし、憐れみ豊かな神は、私たちが罪過で死んでいたときでさえ、私たちを愛してくださったその大きな愛のゆえに、私たちをキリストとともに生かしてくださいました。」

詩篇 136:3 ああ、主の主に感謝します。その憐れみはとこしえに続きます。

主の憐れみは永遠であるため、主は私たちの賛美と感謝に値します。

1. 神の絶えざる憐れみ

2. 主の中の主に感謝の意を示す

1. ローマ人への手紙 5:20-21 - 「さらに、罪が増えるために律法が制定されました。しかし、罪が溢れたところには、恵みがさらに溢れました。それは、罪が死に至るまで支配したように、恵みが義を通して永遠の命に至るまで支配するためです。」私たちの主イエス・キリストによって。」

2. エペソ人への手紙 2:4-7 - 「しかし、憐れみ豊かな神は、私たちを愛してくださったその大きな愛のゆえに、私たちが罪の中で死んでいたときでさえ、キリストとともに私たちを生かしてくださいました。（恵みによって、あなたがたは救われました。） ）そして、私たちを一緒によみがえらせ、キリスト・イエスにあって天の場所に一緒に座らせてくださいました。それは、来るべき時代に、キリスト・イエスを通して私たちに対する優しさの中で、計り知れない豊かな恵みを示してくださるためです。」

詩篇 136:4 ひとりで大きな不思議をなさる方に、その憐れみはとこしえに続くからです。

神だけが偉大な奇跡を行い、神の憐れみは永遠です。

1. 神の憐れみの力 - 神の憐れみが私たちの人生にどのように素晴らしい働きをもたらすのか。

2. 主の驚異 - 神がすべての驚くべき業の源であること。

1. 詩篇 103:17 - しかし、永遠から永遠に、主の愛は主を畏れる者たちとともにあり、主の義はその子らの子らとともにある。

2. ペテロ第二 3:8-9 - しかし、親愛なる皆さん、このことを忘れないでください。主にとっては一日は千年のようであり、千年は一日のようです。遅いことを理解している人たちがいるように、主は約束を守るのが遅いわけではありません。むしろ、神はあなたに対して忍耐強く、誰も滅びることを望まず、皆が悔い改めに来ることを望んでおられます。

詩篇 136:5 知恵によって天を造られた方に、その憐れみはとこしえに続くからです。

神の憐れみは永遠に続き、神はその知恵によって天を創造された方です。

1. 神の恵みは永遠です

2. 主の知恵は計り知れない

1. 詩篇 136:5

2. ヤコブ 1:17 - 「すべての良い賜物とすべての完璧な賜物は上から来て、光の父から降りてきます。父には変化がなく、変わる影もありません。」

詩篇 136:6 地を水の上に広げてくださった方に、その憐れみはとこしえに続くからです。

神の憐れみは永遠に続きます。

1: 神の憐れみは尽きない

2: 永遠の憐れみが私たちにとって何を意味するか

1: ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、神の目的に従って召された者たちにとって、すべてのことが益となるよう共に働くことを知っています。

2: 哀歌 3:22-23 - 主の憐れみによって、私たちは滅びることはありません。主の憐れみが絶えることがないからです。それらは毎朝新しくなります。あなたの忠実さは偉大です。

詩篇 136:7 偉大な光を造られた方に、その憐れみはとこしえに続くからです。

神の憐れみは永遠です。

1. 神の偉大さと慈悲

2. 人類に対する神の永遠の愛

1. ヨハネ 3:16 - 神は、ご自分の独り子をお与えになったほどに、世を愛されました。それは、彼を信じる者が滅びず、永遠の命を持つためです。

2. ローマ人への手紙 8:38-39 - 私は、死も、命も、天使も、支配者も、権力も、現在のものも、これから来るものも、高さも、深さも、他のいかなる被造物も、ないと確信しているからです。私たちの主キリスト・イエスにある神の愛から私たちを引き離すことができるでしょう。

詩篇 136:8 太陽は昼を支配する、その憐れみはとこしえに続くからである。

主の憐れみは永遠であり、主は太陽とともに一日を支配されます。

1. 主の憐れみは永遠です - 詩篇 136:8

2. 神は太陽とともにどのように一日を支配するか - 詩篇 136:8

1. エレミヤ 31:3 - 「主は昔から私に現れて、こう言われました、「そうです、私は永遠の愛であなたを愛しました。それゆえ、私は慈しみをもってあなたを引き寄せました。」

2. ヤコブ 1:17 - 「すべての良い賜物とすべての完璧な賜物は上から来て、光の父から降りてきます。父には変化がなく、変わる影もありません。」

詩篇 136:9 月と星は夜を支配します。その憐れみはとこしえに続くからです。

神の憐れみは永遠に続き、神は月と星に夜の支配を与えました。

1. 神の憐れみをどのように認識するか

2. 神の創造の不思議

1. 哀歌 3:22-23 - 「主の憐れみによって、私たちは滅びません。主の憐れみは絶えないからです。彼らは朝ごとに新しくなります。あなたの忠実さは偉大です。

2. 創世記 1:14-15 - 「それから神は言われた、『天の大空に光を灯して、昼と夜を分けなさい。そして、それがしるしと季節、日と年を表すようにしなさい。そして、それを光らせなさい』天の大空の光が地上に光を与えるためであり、そのとおりでした。」

詩篇 136:10 彼らの初子の時にエジプトを打った者に、その憐れみはとこしえに続くからである。

神の憐れみは永遠です。

1: 神の憐れみは永遠であり、生涯を通して経験することができます。

2: 歴史を振り返ると、過去における神の永遠の憐れみの証拠が分かります。

1: 哀歌 3:22-23 主の変わらぬ愛は決して絶えることがありません。彼の慈悲は決して終わることがありません。それらは毎朝新しくなります。あなたの忠実さは素晴らしいです。

2: エペソ 2:4-5 しかし、神は憐れみに富んで、私たちが罪を犯して死んでいたときでさえ、私たちを愛してくださった大きな愛のゆえに、私たちをキリストとともに生かしてくださいました。

詩篇 136:11 そして彼らの中からイスラエルを導き出した。その憐れみはとこしえに続くからである。

神の憐れみは永遠であり、神はイスラエル人をエジプト人から解放しました。

1. 神の慈悲は決して失敗しない

2. 神への献身の力

1. 出エジプト記 14:30 - 「こうして主はその日イスラエルをエジプト人の手から救い出された。イスラエルはエジプト人が海岸で死んでいるのを見た。」

2. イザヤ書 54:7-8 - ほんの一瞬、私はあなたを見捨てましたが、深い憐れみをもってあなたを連れ戻します。怒りがこみ上げてきて、私はしばらくあなたから顔を隠しましたが、永遠の優しさであなたを憐れみます、とあなたの救い主主は言われます。

詩篇 136:12 力強い手と伸ばした腕をもって、その憐れみはとこしえに続くからである。

神の憐れみは永遠です。

1: 私たちは神の終わりのない憐れみに常に感謝しなければなりません。

2: たとえ人生が困難なときでも、私たちは神の憐れみと恵みを信頼しなければなりません。

1: イザヤ書 54:10 山は去り、丘は取り除かれるからである。しかし、わたしの優しさはあなたから離れることはなく、私の平和の契約も取り除かれることはない、とあなたを憐れむ主は言われる。

2: 哀歌 3:22-23 私たちが滅ぼされないのは、主の憐れみによるものです。主の憐れみは絶えないからです。彼らは毎朝新しくなります。あなたの忠実さは素晴らしいです。

詩篇 136:13 紅海を分けてくださった方に、その憐れみはとこしえに続くからです。

神の憐れみは永遠です。

1. 神の永遠の憐れみ

2. 紅海の別れ: 神の憐れみの証し

1. 出エジプト記 15:8,11 - そして、あなたの鼻孔の爆発とともに、水は集められ、洪水は山のように直立し、深さは海の中心で固まりました...誰があなたに似ていますか、おお主よ、神々の中に？あなたと同じように、聖さにおいて輝かしく、賞賛において恐れを抱き、奇跡を起こしている人は誰ですか？

2. 詩篇 107:1 - 主に感謝します。主は善い方です。その憐れみはとこしえに続くからです。

詩篇 136:14 そしてイスラエルをその中を通らせた。その憐れみはとこしえに続くからである。

神はイスラエル人を紅海に導き、憐れみを示しました。

1. 神の憐れみと忍耐についての考察

2. 神の憐れみにどのように応答すべきか

1. 詩篇 136:14 - その憐れみは永遠に続くからです

2. 出エジプト記 14:21 - そしてモーセは海の上に手を差し伸べた。すると主はその夜ずっと強い東風で海を逆流させ、海を乾いた陸地とし、水は分けられた。

詩篇 136:15 しかしファラオとその軍勢は紅海で打倒された。その慈悲は永遠に続くからである。

神の慈悲は永遠に続き、紅海でファラオとその軍勢を打倒するという神の力の実証に見ることができます。

1. 神の比類のない憐れみ

2. 神の力は紅海でどのように発揮されるか

1. 出エジプト記 14:21-22: そこでモーセは海の上に手を差し伸べた。すると主はその夜、強い東風で海を逆流させ、海を乾いた陸地とし、水は分けられた。

2. ローマ 8:31-32: それでは、これらのことについて何と言えばよいでしょうか。もし神が私たちの味方であるなら、誰が私たちに敵対できるでしょうか？ご自分の御子を惜しまず、私たち全員のために差し出してくださった方は、どうして御子とともに慈悲深く私たちにすべてのものを与えて下さらないのでしょうか？

詩篇 136:16 民を荒野に導かれた方に、その憐れみはとこしえに続く。

神の民に対する神の憐れみと愛は決して消えることはありません。

1. 神の永遠の愛: 詩篇 136:16 からの教訓

2. 神の憐れみの力: イスラエルの荒野の旅を考察する

1. 出エジプト記 15:2 - 主は私の力であり歌であり、私の救いとなりました。彼は私の神であり、私は彼を讃美します。私の父の神、そして私は彼を讃えます。

2. 詩篇 33:20 - 私たちの魂は主を待ち望みます。彼は私たちの助けであり盾です。

詩篇 136:17 偉大な王たちを打った者に、その憐れみはとこしえに続くからである。

神の憐れみは永遠です。

1: 私たちは皆、永遠で終わりのない神の憐れみに感謝すべきです。

2: 神の憐れみは揺るぎないものであり、変わることがないので、私たちは力と慰めの源として神の憐れみに目を向けることができます。

1: ローマ 5:8 - しかし、神はこの点で私たちに対するご自身の愛を明らかにしています。私たちがまだ罪人であったとき、キリストは私たちのために死んでくださいました。

2: マタイ 5:7 - 憐れみ深い人たちは幸いです、彼らは憐れみを示されるからです。

詩篇 136:18 そして有名な王たちを殺した。その慈悲は永遠に続くからである。

神の憐れみは永遠です。

1: 神の尽きることのない憐れみ - 時間や空間に制限されない神の豊かな憐れみについて考えてみましょう。

2: 神の絶えることのない憐れみ - 大きな反対に直面しても、神の憐れみは常に存在し、終わることがありません。

1: ローマ人への手紙 5:20 - さらに、犯罪が多発するように律法が制定されました。しかし、罪があふれるところには、恵みがさらにあふれました。

2: エペソ 2:4-5 - しかし、神は憐れみに富んでおり、私たちに対する大きな愛のゆえに、私たちが罪過で死んでいたにもかかわらず、私たちをメシアとともに生かしてくださいました。あなたは恵みによって救われました！

詩篇 136:19 アモリ人の王シホン、その憐れみはとこしえに続くからである。

神の憐れみは永遠です。

1: 神の憐れみは永遠であり、私たちは他の人にも同じ憐れみを示すべきです。

2: 神の憐れみは永遠であり、神は感謝と賛美に値します。

1:マット。 5:7 - 「慈悲深い人たちは幸いです、彼らは慈悲を得るでしょう。」

2: 2 コリント 1:3 - 「私たちの主イエス・キリストの父なる神、憐れみの父、あらゆる慰めの神がほめたたえられますように。」

詩篇 136:20 バシャンの王オグ、その憐れみはとこしえに続くからである。

私たちに対する神の憐れみは永遠です。

1. 神の永遠の憐れみ

2. 神の憐れみの力

1. エペソ人への手紙 2:4-5 - しかし、神は憐れみに富んでおり、私たちが罪過で死んでいたときでさえ、私たちを愛してくださった大きな愛のゆえに、恵みによって私たちをキリストとともに生かしてくださいました、あなたは救われました

2. ヨハネ第一 4:19 - 神が最初に私たちを愛してくださったので、私たちは愛します。

詩篇 136:21 そして彼らの土地を遺産として与えた。その憐れみはとこしえに続くからである。

神は、その永遠の憐れみのゆえに、イスラエル人に土地を相続地として与えられました。

1. 神の忠実さは永遠に続く - 詩篇 136:21

2. 神の憐れみの力 - 詩篇 136:21

1. ローマ 8:28 - そして私たちは、神を愛する者たち、つまりご自身の目的に従って召された者たちに、神があらゆることにおいて益となるように働いてくださることを知っています。

2. 詩篇 107:1 - 主に感謝しましょう。主は善い方だからです。彼の愛は永遠に続きます。

詩篇 136:22 その僕イスラエルへの相続物さえも、その憐れみはとこしえに続くからである。

神の憐れみは永遠であり、神はその僕であるイスラエルに相続財産を与えられました。

1. 神の尽きることのない慈悲は、神の民に対する神の愛の忠実さを思い出させます。

2. 神の僕であることからもたらされる祝福を思い出させる祝福の継承。

1. ローマ 5:8 しかし、神はこの点で私たちに対するご自身の愛を明らかにしています。私たちがまだ罪人であったとき、キリストは私たちのために死んでくださいました。

2. ヨハネ第一 4:10 これは愛です。私たちが神を愛したのではなく、神が私たちを愛し、私たちの罪の贖いの犠牲として御子を送ってくださいました。

詩篇 136:23 誰が私たちの身分の低い私たちを覚えていてくださいましたか。その憐れみはとこしえに続くからです。

主は私たちが必要なときに私たちを覚えていてくださり、その憐れみは永遠です。

1. 神の憐れみは永遠に続く

2. 必要なときに神を思い出す

1. 哀歌 3:22-23 - 「私たちが滅ぼされないのは、主の憐れみによるものです。主の憐れみは絶えないからです。彼らは朝ごとに新しくなります。あなたの忠実さは偉大です。」

2. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな。わたしはあなたとともにいるから、落胆しないでください。わたしはあなたの神だからです。わたしはあなたを強めます。そうです、わたしはあなたを助けます。そうです、わたしは右手であなたを支えます」私の正義について。」

詩篇 136:24 そして、私たちを敵から救い出してくださいました。その憐れみはとこしえに続くからです。

神は私たちを敵から救い出し、神の憐れみは永遠です。

1. 神の憐れみ: 神の永遠の愛が私たちを抑圧からどのように救い出すか

2. 感謝の呼びかけ: 神からの救いの贈り物を祝う

1. 哀歌 3:22-23 - 主の変わらぬ愛は決して絶えることがありません。彼の慈悲は決して終わることがありません。それらは毎朝新しくなります。あなたの忠実さは素晴らしいです。

2. ローマ 5:8 - しかし、私たちがまだ罪人であったとき、キリストが私たちのために死んでくださったことによって、神は私たちに対する愛を示してくださいます。

詩篇 136:25 神はすべての肉なる者に食物を与えます。その憐れみはとこしえに続くからです。

神の慈悲と愛は永遠であり、神はすべての生き物に食物を与えます。

1. 神の永遠の愛と憐れみ

2. 豊かさの賜物: 神がすべての人に与えたもの

1. マタイ 5:45 - 「神は悪人にも善人にも太陽を昇らせ、正しい人にも正しくない人にも雨を降らせてくださるからです。」

2. ローマ 8:28 - 「そして、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くということを私たちは知っています。」

詩篇 136:26 おお、天の神に感謝します。その憐れみはとこしえに続きます。

私たちは決して終わることのない神の憐れみに常に感謝しなければなりません。

1. 神の憐れみは永遠に続く - 神の変わらぬ愛を祝う

2. 神の終わりのない憐れみに対する感謝 - 神の忠実さを喜ぶ

1. 哀歌 3:22-23 - 「主の変わらぬ愛は決して絶えることがありません。その憐れみは終わることがありません。それは朝ごとに新しくなります。あなたの忠実さは偉大です。」

2. 詩篇 107:1 - 「ああ、主に感謝せよ。主は善良であり、その変わらぬ愛は永遠に続くからだ。」

詩篇 137 篇は、バビロン捕囚時のイスラエルの民の悲しみと切望を表現した詩篇です。

第 1 段落: 詩編作者は、イスラエル人がバビロンの川のほとりに座り、シオンを思い出して泣いていた様子を描写しています。彼らは、異国の地で喜びの歌を歌うことができず、柳の木にハープを吊るしながら苦悩を表現しています（詩篇137:1-4）。

第 2 段落: 詩編作者は、捕虜たちが彼らにシオンの歌を歌うよう要求したが、彼らは亡命中に賛美を歌うことができないと感じて拒否した様子を語ります。彼らはエルサレムへの深い憧れを表明し、それを決して忘れないと誓います（詩篇137:5-6）。

第三段落：詩編作者は、エルサレムの破壊を喜ぶエドムに対する正義の叫びで終わります。彼らは自分たちの残虐行為に対する報復とエドムへの荒廃を祈ります（詩篇 137:7-9）。

要約すれば、

詩篇137篇 プレゼント

亡命中の嘆き、

祖国への切望を強調しながら、苦悩を表現することで得られる悲しみを強調します。

追放されたイスラエル人の悲惨な状況を描写する際の描写を強調。

監禁中に賛美を歌えないことに関して示された拒否について言及。

エルサレムへの深い憧れを表現しながら、エルサレムを忘れないという決意を表明。

報復を祈りながらエルサレムの破壊を喜んだ人々に対する正義の追求に関して表明された嘆願を認める。

詩篇 137:1 バビロンの川のほとりで、私たちはそこに座り、シオンのことを思い出して泣きました。

私たちはシオンから追放されたときの悲しい過去を思い出しました。

1: 神は悲しみの時に私たちを慰めてくださる方です。

２：絶望の中でも希望は見出せる。

1: イザヤ書 40:1-2 慰めよ、わたしの民を慰めよ、とあなたの神は言われる。エルサレムに優しく語りかけ、彼女の厳しい奉仕が完了したこと、彼女の罪が償われたこと、彼女がすべての罪の倍加を主の手から受けたことを宣言してください。

2: エレミヤ 29:11 わたしはあなたがたのために持っている計画を知っている、と主は言われる、それはあなたを傷つけず繁栄させる計画であり、あなたに希望と未来を与える計画である。

詩篇 137:2 私たちは柳の真ん中にある柳に竪琴を掛けました。

詩篇 137 篇 2 節から、私たちは悲しみや嘆きによって喜びを忘れ、神から背を向けてしまう可能性があることが分かります。

1. 困難な時代に喜びを見つける

2. 神の愛の癒しの力

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 詩篇 46:1-2 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。ですから、たとえ地が崩れても、山々が海の中心に移されても、私たちは恐れることはありません。」

詩篇 137:3 そこで私たちを捕虜として連れ去った者たちは、私たちに歌を要求したからです。そして、私たちを無駄にしている彼らは、「シオンの歌を一つ歌ってください」と言って、私たちに楽しさを要求しました。

バビロンの捕虜たちは、捕虜を喜ばせるためにシオンの歌を歌うように求められていました。

1. 困難なときの回復力を養う

2. 神を信頼して苦しみを克服する

1. イザヤ書 40:31 - しかし、主を信頼する者は新たな力を得るでしょう。彼らは鷲のように翼を広げて高く舞い上がります。彼らは走っても疲れません。彼らは歩きますが、気を失うことはありません。

2. 詩篇 46:10 - 彼はこう言います、「静まって、わたしが神であることを知りなさい。わたしは国々の間で高められるでしょう。私は地上で高められます。

詩篇 137:4 見知らぬ地で、どうやって主の歌を歌おうか。

詩編 137編4節で、詩編作者は異国の地で主の歌を歌うことの難しさを振り返っています。

最高

1. 逆境における賛美の力

2. 亡命中の礼拝の美しさ

最高

1. ダニエル 3:16-18 - 危険に直面したシャデラク、メシャク、アベデネゴの主への忠実さ。

2. イザヤ書 12:4-6 - 流刑の最中に神に賛美を歌う喜び。

詩篇 137:5 エルサレムよ、もし私があなたを忘れるなら、私の右手で彼女の狡猾さを忘れさせてください。

詩編作者は、たとえそれが自分の右手がその技能を忘れることになるとしても、エルサレムへの献身を表明しています。

1. 神の都市への揺るぎない献身

2. 場所への献身の力

1. ルカ 4:16-21 - イエスはナザレの人々への献身を宣言する

2. ヨシュア 24:15 - たとえ犠牲を払ってでも神に仕えるというヨシュアの決意

詩篇 137:6 もし私があなたのことを覚えていないなら、私の舌を私の口の上に張り付けてください。私の最大の喜びよりもエルサレムを好まないのなら。

私たちは何よりも神の聖地エルサレムを忘れず、大切にしなければなりません。

1: 神の聖地エルサレムを大切にすることの重要性に焦点を当て、それを心と思いに留めておくことに専念しましょう。

2: 私たちは神の聖地エルサレムを思い出し、自分自身の喜びや楽しみよりもエルサレムを優先することを選択しなければなりません。

1: 詩篇 122:6 - エルサレムの平和のために祈ります。あなたを愛する人々が繁栄しますように。

2: イザヤ書 62:1 - シオンのために、私は沈黙しません。エルサレムのために、彼女の正しさが夜明けのように輝き、彼女の救いが燃える松明のように輝くまで、私は沈黙しません。

詩篇 137:7 主よ、エルサレムの時代のエドムの子らを思い出してください。誰が言った、「上げろ、上げろ、その基礎まで。」

詩編作者は、エルサレムの破壊を喜んだエドムの子供たちのことを思い出します。

1. 苦しみのただ中にある主にあって喜びを感じる

2. 思い出す力

1. イザヤ書 55:6-7 - 主が見つかるまでに主を求めなさい。主が近くにいる間に主を呼び求めてください。悪人は自分の道を捨て、不義の人は自分の考えを捨てなさい。彼を主に立ち返らせなさい。そうすれば主は彼を憐れんでくださいます。そして私たちの神に、神は豊かに赦してくださるからです。

2. ヤコブ 1:2-4 - 兄弟の皆さん、信仰の試みが忍耐を生み出すことを知っているので、さまざまな試練に陥るとき、それをすべて喜びと考えてください。しかし、忍耐を完璧に働かせてください。そうすれば、あなたは何一つ欠けることのない、完全で完全な者となります。

詩篇 137:8 おお、滅ぼされるバビロンの娘よ。あなたが私たちに仕えたのと同じようにあなたに報いてくれるなら、彼は幸せでしょう。

詩編作者は、バビロンが引き起こした害を認識し、バビロンの娘への報復を求めています。

1. 神の正義: 私たちの行動の結果を検討する

2.善をもって悪を克服する

1. ローマ 12:17-19 - 誰に対しても悪で報いるのではなく、すべての人の目に何が尊いのかを考えてください。

2. 箴言 25:21-22 - 敵がお腹を空かせているなら、食べ物を与えなさい。喉が渇いたら水を飲ませてください。

詩篇 137:9 あなたの幼い子供たちを連れて石に打ちつける者は幸いである。

詩編作者は、幼い子供たちを石に打ちつけてバビロンに復讐する人々を励ましています。

1. 復讐の力: どうすれば自分の運命をコントロールできるか

2. 制御不能な怒りの危険性: 神の怒りを避ける方法

1. ローマ人への手紙 12:19-21: 親愛なる友人たち、復讐をしないでください。神の怒りを受ける余地を残しておきなさい。こう書かれているからです。わたしは報います、と主は言われます。

2. マタイ 5:38-42: 「目には目を、歯には歯を」と言われたのを聞いたことがあるでしょう。しかし、私はあなたに言います、悪人に抵抗してはいけません。誰かがあなたの右の頬を平手打ちした場合は、もう一方の頬も彼らに向けてください。

詩篇 138 篇は、主の忠実さと祈りが聞き届けられたことに対する主への感謝と賛美の詩篇です。

第一段落：詩編作者は、心をこめて主に感謝することから始めます。彼は神の愛ある親切と忠実さを讃え、神が神の名を高め、約束を果たしたと宣言します(詩篇138:1-2)。

第 2 段落: 詩編作者は祈りが聞かれたという個人的な経験を述べています。彼は、自分が主に叫び求めたときのことを思い出します。そして神は彼に答え、新たな力と自信で彼を強めてくださいました（詩篇 138:3-4）。

第 3 段落: 詩編作者は、地上のすべての王は主の言葉を聞くと主を賛美し礼拝するだろうと宣言しています。彼は神の偉大さを認めており、たとえ神が高められているにもかかわらず、身分の低い者たちを注意深く見ておられることを認めています(詩篇138:5-6)。

第 4 段落: 詩編作者は主の守りへの信頼を断言します。困難な時でさえ、神が敵に対して手を差し伸べて守ってくださると信じています。詩編作者は最後に、自分に対する目的を成就してくださるよう神に求めています（詩編 138:7-8）。

要約すれば、

詩篇138篇 プレゼント

感謝の歌、

神の保護への信頼を強調しながら、神の忠実さを認めることによって得られる感謝の気持ちを強調します。

心をこめて神を賛美し、感謝の気持ちを表すことを強調します。

約束の履行を確認しながら、神の愛ある親切と忠実さを認識することに関して示された宣言について言及。

力を受け取ることを肯定しながら、答えられた祈りを思い出すことに関して提示された個人的な経験を表現します。

謙虚な心への配慮を認めながら、神への普遍的な賛美への期待に関して表明された肯定を認める。

神の目的を達成したいという願望を表現しながら、困難の際に神の加護に頼ることに関して示された信頼を強調します。

詩篇 138:1 わたしは心からあなたを賛美します。神々の前であなたに賛美を歌います。

詩編作者は神への献身と、心をこめて神を賛美する意向を表明しています。

1. 献身の力: 心から賞賛される人生を送る方法。

2. 無条件の愛：神の前で賛美を歌います。

1. ローマ 12:1 - したがって、兄弟姉妹の皆さん、神の憐れみを考慮して、神聖で神に喜ばれる生きたいけにえとして自分の体をささげることをお勧めします。これが皆さんの真の正しい礼拝です。

2. 歴代誌第一 16:10 - 聖なる御名において栄光あれ。主を求める人々の心が喜びますように。

詩篇 138:2 私はあなたの聖なる宮に向かって礼拝し、あなたの慈しみと真実のためにあなたの御名をたたえます。あなたはあなたの御名すべてにまさって御言葉を尊ばれたからです。

神の忠実さと真実さを讃美します。

1. 神の言葉は何よりも重要です

2. 神の慈愛を讃美する方法

1. ヘブライ 13:8 - イエス・キリストは、昨日も今日も永遠に同じです。

2. イザヤ書 40:8 - 草は枯れ、花はしぼみますが、私たちの神の言葉は永遠に残ります。

詩篇 138:3 私が叫んだ日、あなたは私に答えて、私の魂に力を与えて私を強めてくださいました。

神は祈りに応え、神を信頼する者に力を与えてくださいました。

1: 信仰による強さ - 神を信頼することで、私たちは神の恵みによって強められることができます。

2: 祈りが聞かれるという約束 - 私たちは神が祈りを聞いて答えてくださると信頼できます。

1: ローマ 5:3-5 - それだけでなく、私たちは苦しみを誇りに思っています。なぜなら、苦しみが忍耐を生み出すことを私たちは知っているからです。忍耐力、性格。そして性格、希望。

2: イザヤ書 40:29-31 - 神は疲れた者に力を与え、弱い者の力を強めます。若者でさえ疲れて疲れ果て、若者はつまずいて転んでしまいます。しかし、主に望みを持つ者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を広げて飛び立ちます。彼らは走っても疲れず、歩いても気を失うことはない。

詩篇 138:4 地のすべての王たちは、あなたの口の言葉を聞くとき、主よ、あなたを賛美します。

地上のすべての王たちは、主の言葉を聞いて主を称賛します。

1: 私たちの神は力強く、賞賛に値するお方です

2: 主の御言葉を聞く力

1: ローマ人への手紙 15:11 - そしてもう一度、「異邦人よ、すべて主をほめたたえ、すべての民よ、主に賛美を歌え。」

2: 詩篇 29:2 - 御名にふさわしい栄光を主に帰しなさい。主の聖性の素晴らしさの中で主を礼拝してください。

詩篇 138:5 そうです、彼らは主の道で歌うでしょう。主の栄光は大きいからです。

神の栄光は偉大であり、賞賛されるべきです。

1: 主を賛美して歌う

2: 主の栄光を祝う

1: イザヤ書 12:5 - 「主にほめ歌を歌え。主は輝かしいことをなされたからである。このことを全世界に知らせなさい。」

2: 詩篇 29:2 - 「御名にふさわしい栄光を主に帰し、その聖性の輝きの中で主を礼拝せよ。」

詩篇 138:6 主は身分が高くても、身分の低い者を敬われる。しかし高ぶる者は遠くから知られる。

神は謙虚な心を持つ人々を見て敬意を示しますが、高慢な人々は距離を置かれます。

1. 神の前にへりくだることがもたらす祝福

2. プライドと傲慢の危険性

1. ペテロ第一 5:5-6 「同様に、若い人たちよ、年長者に服従しなさい。そうです、あなたがたは皆、互いに服従し、謙虚さを身に着けなさい。神は高ぶる者に抵抗し、高ぶる者に恵みを与えられるからです」 「謙虚でありなさい。ですから、神の力強い御手の下で謙虚になりなさい。そうすれば、神はやがてあなたを高めてくださるでしょう。」

2. 箴言 16:18-19 - 「高慢は滅びに先立ち、高慢な精神は堕落に先んじる。卑しい者に対して謙虚な精神を持つことは、高慢な者と戦利品を分けるよりも良い。」

詩篇 138:7 わたしが困難のただ中を歩いているとしても、あなたはわたしを生き返らせてくださいます。あなたはわたしの敵の怒りに対して手を差し伸べ、あなたの右の手がわたしを救ってくださいます。

神は私たちを復活させ、敵から守ってくださいます。

1. 神は私たちの保護者であり、復活させてくださる方です - 詩篇 138:7

2. 神の右は私たちの救いです - 詩篇 138:7

1. 詩篇 3:7 - 主よ、起きてください。おおわが神よ、私を救ってください。あなたは私の敵をすべて頬骨に打ち付けたからです。あなたは不敬虔な者の歯を折ったのです。

2. イザヤ書 41:10 - 恐れるな。わたしはあなたとともにいるのですから、がっかりしないでください。私はあなたの神だから、私はあなたを強めます。はい、私はあなたを助けます。そうだ、私は私の義の右手であなたを支えます。

詩篇 138:8 主はわたしに関わることを完全にしてくださいます。主よ、あなたの憐れみはとこしえに続きます。あなたの御手の業を見捨てないでください。

主は私たちに対する約束を果たされ、その憐れみは永遠です。

1. 神の完全な備えを信頼する

2. 主の憐れみと忠実さ

1. エレミヤ 29:11 - わたしはあなたがたのために持っている計画を知っている、と主は言われる、あなたを傷つけず繁栄させる計画、あなたに希望と未来を与える計画。

2. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

詩篇 139 篇は、神の全知、遍在、そして親密な知識を讃える詩篇です。

第 1 段落: 詩編作者は、神がご自分を捜し求め、知っておられたことを認めています。それらは、神が彼らのあらゆる行動、思考、言葉をどのように知っているかを説明しています。彼らには神の臨在から逃れられる場所はありません（詩篇 139:1-6）。

第 2 段落: 詩編作者は、それらが神によってどれほど精巧に、そして素晴らしく造られたかに驚嘆しています。彼らは、神が胎内にいるときから彼らを見ており、生まれる前に彼らの人生の計画を持っていたことを認めています（詩篇 139:13-16）。

第 3 段落: 詩編作者は、神が彼らの心を探り、彼らを義の道に導いてほしいという願いを表現しています。彼らは悪を拒絶し、神に自分たちの考えを吟味してもらい、永遠の命の道に導いてくださるよう求めます（詩篇 139:23-24）。

要約すれば、

詩篇139篇 プレゼント

神の全知についての考察、

神の導きへの招きを強調しながら、神についての包括的な知識を認識することによって得られる畏敬の念を強調します。

自分の存在のあらゆる側面を網羅する神聖な知識に関して表明された認識を強調します。

受胎以来の神の関与の認識を確認しながら、神による複雑な形成に関して示された驚異について言及。

義への献身を肯定しながら、神の精査を招くことに関して示された願望を表現する。

神との永遠の交わりを望みながら、思考や行動において神の導きを求めることに関して表明された招きに応じる。

詩篇 139:1 主よ、あなたはわたしを調べ、わたしを知っておられます。

神は私たちを完全かつ親密に知っています。

1. 私たちに関する神の知識: 知ることと知られること

2. 神の全知の慰め

1. ヨハネ 16:30 - 「今、私たちはあなたがすべてのことを知っていると確信しており、誰にもあなたに質問する必要はありません。このことによって、私たちはあなたが神から来たことを信じます。」

2. イザヤ書 40:28 - 「知らないのですか？ 聞いていませんか？ 主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は疲れたり疲れたりすることがなく、その理解力は誰も測り知ることができません。 」

詩篇 139:2 あなたは私の落ち込みと反乱をご存じであり、遠く離れた私の考えを理解してくださいます。

神は私たちのあらゆる思考や行動をご存知です。

1. 神の全知 - ローマ人への手紙 11:33-36

2. 神の愛の力 - 詩篇 103:14-18

1. 詩篇 139:7-12

2. エレミヤ 17:10

詩篇 139:3 あなたは私の道と私の横たわっている道を取り囲み、私のすべての道をご存じです。

神は私たちのあらゆる考えや行動をご存知です。

1. 神は私たちの生活の中にどのように常に存在しているのか

2. 全知を通して神の愛を知る

1. エレミヤ 17:10 - 「主であるわたしは、心を探り、思いを調べ、各人の行いに応じて、その行為に値するものに応じて報いる。」

2. 箴言 15:3 - 「主の目はどこにでもあり、悪人も善人も見張っている。」

詩篇 139:4 私の舌には一言もありませんが、見よ、主よ、あなたはそれを完全に知っておられます。

神は私たちのことを隅々まで、私たちが言い表せない言葉さえも知っています。

1. 神の全知 - 私たちのあらゆる思考における神の遍在と私たちに関する知識。

2. 効果的に祈る方法 - 私たちについての主の知識に頼って、私たちの最も深い考えや感情を主に届けます。

1. 詩篇 139:4

2. 詩篇 139:1-6

詩篇 139:5 あなたは私を後ろからも前からも囲み、手を私の上に置いてくださいました。

神はいつも私たちとともにいて、私たちを見守り、守ってくださっています。

1. 神の加護: 私たちは決して一人ではないということを知る

2. 神は私たちのいつもの伴侶です: 日常生活の中で神の臨在を体験する

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. ヘブライ人への手紙 13:5-6 - 「お金への愛から自分の人生を守り、自分の持っているもので満足しなさい。主は、わたしは決してあなたを離れず、あなたを見捨てない、と言われたからです。だから、私たちは自信を持って言えます。主は、私の助け手、私は恐れません、人間は私に何ができるでしょうか？」

詩篇 139:6 このような知識は私にとってあまりにも素晴らしいものです。それは高いので、私には到達できません。

詩編作者は、自分の理解を超えた神についての知識に驚きを表明しています。

1. 畏怖と驚異: 神の探求不可能な深さを理解することを学ぶ

2. 神の知識の高さ: 謙虚さへの呼びかけ

1. イザヤ書 55:8-9 - 私の考えはあなたの考えではなく、あなたのやり方は私のやり方ではない、と主は言われます。天が地よりも高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の考えはあなたの考えよりも高いからです。

2. ヨブ 11:7-9 - あなたは神の深い事柄を知ることができますか?全能者の限界を知ることができますか？天国よりも高いところにあるのですが、何ができますか？シェオルよりも深いところで何が分かるでしょうか？その大きさは地球よりも長く、海よりも広い。

詩篇 139:7 わたしはあなたの霊からどこへ行けばよいでしょうか。それともあなたの御前からどこへ逃げるべきでしょうか？

詩編作者は神の遍在について熟考し、神の霊と臨在からどこへ逃げることができるかを尋ねます。

1. 「神の遍在: 神の愛から逃れることは不可能である」

2. 「神の揺るぎない臨在: 私たちはどこへ逃げられるでしょうか?」

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 詩篇 46:1-2 - 「神は私たちの避け所であり力であり、困難の中で今すぐに助けてくださる方です。ですから、たとえ地が崩れても、山々が海の中心に移されても、私たちは恐れることはありません。」

詩篇 139:8 わたしが天に昇るなら、あなたはそこにいる、わたしが地獄に寝床を作るなら、見よ、あなたはそこにいる。

私たちがどこにいても、神の臨在は常に私たちとともにあります。

1: たとえ私たちが孤独で遠いと感じているときでも、神は常に私たちの生活の中に存在します。

2: 私たちは希望と慰めを求めて、いつでも神の臨在に頼ることができます。

1: ヨシュア記 1:9、「わたしがあなたに命じたではありませんか。強く勇敢であれ。恐れるな。落胆するな。あなたの神、主はどこへ行ってもあなたとともにおられるからである。」

2: ヘブル人への手紙 13:5、「お金への愛から自分の人生を守り、自分の持っているもので満足しなさい。主は、「わたしは決してあなたを離れず、見捨てない」と言われたからです。

詩篇 139:9 わたしが朝の翼を手に取り、海の最果てに住むとしても、

私たちが神から隠れようとしても、神は私たちの生活の細部までご存知です。

1: 神はすべてを見ておられる: 神の臨在から逃れることはできない

2: 神を知ることの慰めはどこにでもあります

1: イザヤ書 46:10 - 私の目的は変わりません、そして私は私の望むことをすべて行います。

2: エレミヤ 23:23-24 - 主は言われる、わたしは近くの神であって、遠くの神ではないのか。人は私に見つからないように隠れ場所に身を隠すことができますか？主は宣言される。私は天と地を満たさないでしょうか？主は宣言される。

詩篇 139:10 そこにもあなたの御手はわたしを導き、あなたの右の手はわたしを握るでしょう。

神の愛ある御手は常に私たちを導き、導いてくださいます。

1. 神の愛ある御手: 神の導きは常に私たちとともにある

2. 信仰から力を得る: 神の右の手に慰めを見出す

1. イザヤ書 41:10 - 恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

2. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解力に頼らないでください。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

詩篇 139:11 もし私が言うなら、きっと暗闇が私を覆うでしょう。夜さえも私の周りで明るいでしょう。

詩編作者は、暗闇の中でも神は彼らとともにおられ、光を与えてくださると宣言しています。

1. 暗闇の中での慰め：最も暗い時代でも神の光はどのように輝くのか

2. 神の永遠の臨在: 神の絶え間ない配慮を信頼する

1. イザヤ書 9:2 - 暗闇の中を歩いていた人々は大きな光を見ました。深い闇の地に生きる者たちに光が射した。

2. イザヤ書 40:31 - しかし、主を信頼する者は新たな力を得るでしょう。彼らは鷲のように翼を広げて高く舞い上がります。彼らは走っても疲れません。彼らは歩きますが、気を失うことはありません。

詩篇 139:12 そうです、闇はあなたを隠しません。しかし、夜は昼と同じように輝いています。あなたにとっては闇も光も同じです。

神は光も闇もすべてを見ており、知っています。

1. すべてを見てすべてを知る神

2. 主の光は消えない

1. 創世記 1:3-4 そして神は言われた、「光あれ」と言うと、光があった。神は光が良いものであることを見て、光を闇から分けました。

2. 1 ヨハネ 1:5 これは、私たちが神から聞いてあなたがたに宣言するメッセージです。神は光であり、神には闇がまったくありません。

詩篇 139:13 あなたは私の手綱を取り、母の胎内で私を覆ってくださいました。

神は私たちが生まれる前から私たちのことを知っていて、気にかけてくださっています。

1. 主の変わらぬ愛 - 神の愛は私たちが生まれる前から私たちと共にあること。

2. 神の驚くべき恵み - 私たちが最初の息をする前に、神の恵みがどのように私たちと共にあるか。

1. イザヤ書 49:1 - 「島々よ、聞いてください。遠い国々よ、これを聞いてください。私が生まれる前から、主は私を呼びました。私の誕生から、主は私の名前を言及されました。」

2. エレミヤ 1:5 - 「わたしはあなたを胎内に形づくる前から知っており、生まれる前からあなたを区別し、諸国民への預言者に任命しました。」

詩篇 139:14 わたしはあなたをほめます。なぜなら、私は恐ろしいほどに素晴らしく造られているからです。あなたの作品は素晴らしいのです。そして私の魂は正しく知っているのです。

神の業は素晴らしいものであり、私たちは私たちの素晴らしい創造物に対して神を讃美すべきです。

1. 神の驚くべき御業と私たちの賛美

2. 恐ろしくも素晴らしい人間の創造

1. 詩篇 8:3-5 - あなたの天、あなたの指の働き、あなたが定められた月や星のことを考えるとき、あなたがそれらに留意している人間、あなたが気にかけている人間とは何でしょうか。彼ら？

2. 創世記 1:26-27 - それから神は言われました、「人間を私たちに似せて、私たちに似せて造ろう。そうすれば彼らは海の魚や空の鳥、家畜やすべての野生動物を支配できるようになる」動物、そして地面に沿って移動するすべての生き物の上に。したがって、神は人間をご自身の姿に似せて創造し、神の似姿に似せて人間を創造されました。彼は男性と女性を創造しました。

詩篇 139:15 わたしが秘密裏に造られ、地の最も低いところで奇妙に鍛えられたときも、わたしの本質はあなたから隠されませんでした。

神は私たちが生まれる前から私たちをよく知っています。

1. 神は全知です: 神は私たちの目に見えない闘争を見ておられます

2. 私たちの創造者は私たちが自分自身を知るよりも私たちのことをよく知っています

1. イザヤ書 49:1-5

2. 詩篇 139:13-16

詩篇 139:16 あなたの目は私の本質を見ましたが、まだ不完全です。そしてあなたの本には私のメンバー全員が書かれており、まだ誰もいなかったときに継続的に形作られました。

神は全知であり、私たちが生まれる前から私たちの人生の詳細を知っています。

1. 神の永遠の愛: 神の知識と配慮がどのように私たちに力を与えるか

2. 全知の力: 私たちが存在する前に、神は私たちの人生をどのように見ていたか

1. エレミヤ 1:5 - 「私はあなたを胎内に形成する前から知っており、あなたが生まれる前から私はあなたを分けました。」

2. イザヤ書 46:10 - 「わたしは、初めから、昔から、これから起こることを、終わりを知らせます。わたしは言います、『わたしの目的は存続し、わたしは思いのままにすべてを行います』。」

詩篇 139:17 神よ、あなたの思いは私にとってなんと貴重なことでしょう。それらを合計すると、なんと素晴らしいことでしょう！

私たちに対する神の思いは貴重で、数え切れないほどあります。

1. 私たちに対する神の愛は計り知れない

2. 私たちに対する神の計画は無限です

1. イザヤ書 55:8-9 「私の思いはあなたの思いではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われます。天が地より高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の思いも高いからです」あなたの考えよりも。」

2. ローマ人への手紙 8:28 「そして、神を愛する者たち、すなわち神のご計画に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。」

詩篇 139:18 数えてみると、その数は砂よりも多いです。目が覚めたとき、私はまだあなたと一緒にいます。

私たちに対する神の愛は計り知れないほど広大です。

1. 私たちに対する神の変わらぬ愛: 詩篇 139:18

2. 私たちの生活における神の豊かさを認識する: 詩篇 139:18

1. エレミヤ 31:3 - 「主は過去に私たちに現れて言われました、「わたしは永遠の愛であなたを愛し、変わらぬ優しさであなたを引き寄せた。」

2. ローマ人への手紙 8:38-39 - 「私は、死も生も、天使も悪魔も、現在も未来も、いかなる力も、高さも深さも、その他すべての創造物には存在しないと確信しているからです。私たちの主キリスト・イエスにある神の愛から私たちを引き離すことができるのです。」

詩篇 139:19 神よ、あなたは必ず悪人を殺してくださいます。だから、血まみれの者たちよ、私から離れてください。

神は悪人を罰するでしょう、そして義人はそのような人々から離れるべきです。

1. 悪に誘惑されないようにしましょう

2. 悪者と歩むな

1. 箴言 4:14-15 - 悪者の道に入ってはならず、悪の道を歩いてはならない。それを避け、通り過ぎないでください。そこから背を向けて先に進みます。

2. ローマ 12:9 - 愛は本物であってください。悪を憎む。良いものをしっかり持ちなさい。

詩篇 139:20 彼らはあなたに悪口を言い、あなたの敵はあなたの名をむなしく奪うからです。

神は私たちがいつ中傷されるかを知っており、私たちに復讐してくださいます。

1: 私たちは、神が私たちの守護者であり、私たちが攻撃されたときに復讐してくれることを覚えておく必要があります。

2: 神が私たちを守ってくださるので、悪口を言われても落胆してはいけません。

1: イザヤ書 54:17 あなたに対して作られたいかなる武器も成功しません。そして、裁きにおいてあなたに対して立ち上がるすべての舌を、あなたは非難するであろう。これは主の僕たちの遺産であり、彼らの義はわたしのものである、と主は言われる。

2: 1 ペテロ 5:7 あなたのすべての気遣いを彼に注ぎなさい。神はあなたのことを気遣ってくださっているからです。

詩篇 139:21 主よ、あなたを憎む者たちを、私は憎んでいるのではないでしょうか。そして、あなたに対して立ち上がる人々のことを私は悲しんでいるのではないでしょうか？

詩編作者は神に敵対する人々に対する憎しみと悲しみを表現しています。

1. 「主を愛し、主の憎むものを憎め」

2.「神の愛と怒り」

1. ローマ人への手紙 12:9 - 「愛は本物であってください。悪を憎み、善を堅く保ちなさい。」

2. エゼキエル 35:5-6 - 「あなたは永遠の敵意を大切にし、イスラエルの民をその災いの時、最後の懲罰の時、剣の力に委ねたからです。それゆえ、私は生きながらこう宣言します。」主なる神よ、わたしはあなたに血の備えをさせます、そうすれば血はあなたを追うでしょう、あなたは流血を憎まなかったのですから、血はあなたを追うでしょう。」

詩篇 139:22 わたしは彼らを完全な憎しみをもって憎みます。彼らを私の敵とみなします。

神は罪を憎み、民にも同じことをするよう呼びかけています。

1.「罪に対する完璧な憎しみ」

2.「神と同じように罪を憎む」

1. エペソ人への手紙 4:26-27 - 怒って罪を犯してはなりません。あなたの怒りに日が沈まないようにし、悪魔に機会を与えないでください。

2. ローマ 12:9 - 愛は本物であってください。悪を憎む。良いものをしっかり持ちなさい。

詩篇 139:23 神よ、わたしを調べて、わたしの心を知ってください。わたしを試し、わたしの考えを知ってください。

神は私たちの心や考えをご存じであり、私たちに自分の心を探るように勧めておられます。

1. 本当のアイデンティティの発見: 神の恵みに照らして私たちの心と思いを探求する

2. 自分自身と向き合う勇気：神の御前で自分の心の奥底にある思いを知り、受け入れること

1. イザヤ書 55:8-9 「私の思いはあなたの思いではなく、あなたの道は私の道ではない、と主は言われます。天が地より高いように、私の道はあなたの道よりも高く、私の思いは地よりも高いからです」あなたの考え。"

2. 詩篇 19:14 「主よ、私の岩、私の救い主よ、私の口の言葉と私の心の黙想があなたの目に受け入れられますように。」

詩篇 139:24 そして、私の中に邪悪な道がないか見て、私を永遠の道に導いてください。

ダビデは神に、自分の心に悪がないか調べて、正しい道に導いてくださるようお願いしています。

1. 私たちが選ぶ道: 永遠の道を歩む

2. 召使いの心: 悪を自省する

1. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解力に頼ってはいけません。

2. エレミヤ 17:9-10 - 心は何よりも欺瞞的であり、ひどく邪悪です。誰がそれを知ることができるでしょうか？主であるわたしは、すべての人にその道に従って、その行いの成果に従って与えるために、心を探り、心を試します。

詩篇 140 篇は、敵や悪からの解放を求める嘆きの詩篇です。

第 1 段落: 詩編作者は救いを求めて主に叫び、邪悪な陰謀をたくらむ邪悪で暴力的な人々から救い出してくださるよう主に願います。彼らは、これらの敵が欺瞞的であり、害を及ぼそうとしていることを認めています（詩篇 140:1-5）。

第 2 段落: 詩編作者は、主が救う力を認め、主を神として信頼していることを表明しています。彼らは敵に対する神の裁きを祈り、罠から守ってくださるよう神に願います（詩篇 140:6-8）。

第 3 段落: 詩編作者は、悪者は自らの罠にかかると信じて、神の正義への信頼を表明しています。彼らは主の救いに対する希望と賛美を表明し、義人が主の御前に住むと宣言します(詩篇140:9-13)。

要約すれば、

詩篇140篇のプレゼント

嘆きと救いの嘆願、

神の正義への信頼を強調しながら、敵からの救助を求めることで達成される信頼を強調します。

邪悪な人々からの救出を求めることに関して表明された助けを求める叫びを強調する。

保護への欲求を肯定しながら、敵の欺瞞的な性質の認識に関して示された認識について言及。

敵対者に対する神の裁きを祈りながら、神の救いの力に頼ることに関して示された信頼を表現する。

神の救いに対する希望と賞賛を表明しながら、究極の正義への信念に関して表明された自信を認めます。

詩篇 140:1 主よ、私を悪人から救い出してください。暴力的な人から私を守ってください。

私を邪悪な男から救い出し、暴力的な男から私を守ってください。

1. 悪からの神の保護の必要性

2. 神に助けを求めることの重要性

1. エペソ 6:11-12 悪魔の策略に立ち向かうことができるように、神の武具を身に着けなさい。なぜなら、私たちは血肉に対して戦っているのではなく、公国に対して、権力に対して、この世の闇の支配者に対して、高き所にいる霊的な邪悪に対して戦っているからです。

2. 詩篇 37:39 しかし、義人の救いは主によるものです。主は苦難の時の彼らの力です。

詩篇 140:2 心の中でいたずらを想像する者。彼らは戦争のために常に集められています。

悪意を持った人々が集まり、戦争をする。

1. 私たちは、危害と破壊を引き起こそうとする人々に対して警戒しなければなりません。

2. 私たちは信仰を堅固にし、悪から私たちを守ってくださる神を信頼しなければなりません。

1. 詩篇 140:2

2. ヤコブ 4:7 - したがって、神に服従しなさい。悪魔に抵抗すれば、悪魔はあなたから逃げ出すでしょう。

詩篇 140:3 彼らは蛇のように舌を鋭くしました。フクロネズミの毒は彼らの唇の下にあります。セラ。

人々は舌を使って有害な嘘を広めます。

1. 舌の力 - 箴言 18:21

2. 言葉で心を守れ - 箴言 4:23

1. エペソ 4:29 - 不健全な話は一切口から出さないでください。ただ、聞く人たちの益となるように、必要に応じて他の人を築き上げるのに役立つことだけを口から出してください。

2. ヤコブ 3:8-10 - しかし、人間は誰も舌を飼いならすことはできません。それは、猛毒に満ちた、休むことのない悪です。私たちは舌で私たちの主であり父である神を賛美し、舌で神に似せて造られた人間を呪います。賞賛と呪いは同じ口から出ます。兄弟姉妹の皆さん、そんなことはあってはならないのです。

詩篇 140:4 主よ、悪しき者の手から私を遠ざけてください。暴力的な男から私を守ってください。彼らは私の方針を覆すことを目的としています。

主よ、悪者の手から私を守ってください。

1: 神は私たちの守護者であり、私たちは神が悪から守ってくださると信頼できます。

2: 私たちは、邪悪な者の計略から守ってくださる神に信頼しなければなりません。

1: ローマ人への手紙 12:19 - 親愛なる友人たち、復讐をしないでください。神の怒りを受ける余地を残してください。こう書いてあるからです。わたしは報います、と主は言われます。

2: 詩篇 37:39 - 義人の救いは主から来る。彼は苦難の時の彼らの拠り所だ。

詩篇 140:5 高慢な者たちは私のために罠と綱を隠しました。彼らは道端に網を広げました。彼らは私のためにジンをセットしてくれました。セラ。

高慢な者たちは正しい者たちを罠にはめるために罠を仕掛けました。

1.「プライドの危険性」

2.「悪に対する神の加護」

1. エペソ 6:11-13 - 悪魔の計略に立ち向かうことができるように、神の武具を身に着けなさい。

2. 詩篇 18:2 - 主は私の岩であり、私の砦であり、私の救出者、私の神、私の岩、私が避難する者、私の盾、私の救いの角、私の砦です。

詩篇 140:6 私は主に言った、「あなたは私の神です。主よ、私の願いの声を聞いてください。」

詩編作者は神に祈りと願いを聞いてくださるよう懇願しています。

1. 神は私たちの祈りを聞いてくださる

2. 天の御父に祈ることを学ぶ

1. ヤコブ 5:16 義人の効果的な熱心な祈りは大いに役立ちます。

2. ヘブライ 4:14-16 それでは、私たちには天に渡された偉大な大祭司、神の子イエスがいるのを見て、自分たちの信仰を堅持しようではありませんか。私たちには、私たちの弱さの感情に触れることのできない大祭司がいないからです。しかし、あらゆる点で私たちと同じように誘惑に遭いましたが、罪はありませんでした。したがって、私たちが慈悲を得て、必要なときに助けてくれる恵みを見つけることができるように、恵みの御座に大胆に来ようではありませんか。

詩篇 140:7 主なる神よ、私の救いの力よ、あなたは戦いの日に私の頭を覆ってくださいました。

主は、たとえ戦いの最中であっても、主を信頼する信者にとって力と救いです。

1.「戦いにおける主の力」

2.「艱難の時代における神の強さ」

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. エペソ人への手紙 6:10-18 - 「最後に、主にあって、その力の強さによって強くなりなさい。悪魔の計略に立ち向かうことができるように、神の武具をすべて身に着けなさい。」

詩篇 140:8 主よ、悪しき者の願いをかなえてはならない。さらにその邪悪な策略をかなえてはいけない。彼らが自分を高めないように。セラ。

神は悪人の願いを叶えたり、彼らが自分を高めることを可能にしたりはしません。

1: 神は慈悲深いですが、邪悪な者には慈悲深くはありません

2: 邪悪な欲望を根付かせる危険性

1: エレミヤ 17:9-10 心は何よりも欺瞞的で、ひどく邪悪です。誰がそれを知ることができますか。わたしは主であり、心を探り、手綱を試み、すべての人にその道に従って、その行いの結果に従って与えることさえする。

2: 箴言 16:5 心に高ぶる者は皆、主にとって憎むべき者である。たとえ手を携えても、罰されないことはない。

詩篇 140:9 わたしを取り囲む人々の頭については、彼ら自身の唇の悪戯で覆いなさい。

神の正義は、悪人が自らの悪行に対して当然の報いを受けることです。

1. 清算の日: 神の正義はどのように勝利するのか

2. 言うことには気をつけろ：唇が迷走した結果

1. 箴言 12:13 - 「真実を語る者は正直な証拠を述べるが、偽りの証人は欺きを言う。」

2. エペソ人への手紙 4:29 - 「あなた方の口からは、堕落させるような話を出してはなりません。ただ、聞く者に恵みを与えるために、時宜に応じて、築き上げるのに役立つような話だけを出してください。」

詩篇 140:10 燃え盛る石炭を彼らの上に降らせ、彼らを火の中に投げ込みなさい。深い穴に落ち、二度と立ち上がれないように。

悪人は罰せられ、破滅に送られるべきです。

1: 神の正義は完全です - 邪悪な者たちに騙されず、神の裁きによって警告されてください。

2: 主に頼りなさい。そうすれば主はあなたを邪悪な者の計略から守ってくださいます。

1: マタイ 7:15-16 偽預言者に気をつけなさい。彼らは羊の皮を着てあなたたちのところにやって来ますが、内心は貪欲な狼です。あなたがたはその実によって彼らを知るであろう。

2: 箴言 1:10-19 わが子よ、もし罪人があなたを誘惑するなら、あなたは同意してはならない。もし彼らが「私たちと一緒に来て、血が流れるのを待ちましょう。理由もなく罪のない人々のためにひそかに潜伏しましょう。彼らを墓として生きたまま飲み込みましょう。穴に落ちたもののように、私たちはすべての貴重な物質を見つけ、家を戦利品で満たすでしょう...

詩篇 140:11 悪を語る者を地上に定着させてはなりません。悪は暴力的な男を追い詰めて打倒するでしょう。

詩編作者は、世界に邪悪な講演者がその暴力のために追われることになるとして、そのような者を設立することに対して警告しています。

1. 邪悪な発言者の危険性: どうすれば彼らの影響を避けることができるか

2. 平和な生活の確立: 詩篇 140:11 の力

1. 箴言 12:13 - 「悪人はそのくちびるの罪に罠にかかる。しかし正しい人は苦難から立ち上がる。」

2. ローマ人への手紙 12:17-21 - 「悪には悪に報いてはならない。すべての人の目に正直に物事を行いなさい。できれば、自分の心にある限り、すべての人と平和に暮らしてください。愛する人よ、復讐してください。」 「あなたがた自身ではなく、むしろ怒りに身を委ねなさい。「復讐はわたしのすることである。わたしが報復する」と主は言われる、だから、あなたの敵が飢えているなら食べさせなさい、渇いているなら水を飲ませなさい、そうすることであなたはそうするであろうから。頭に火を積みます。悪に打ち勝つのではなく、善をもって悪に打ち勝ちましょう。

詩篇 140:12 私は、主が苦しんでいる人々の大義と貧しい人々の権利を維持してくださることを知っています。

主は抑圧されている人々の大義と貧しい人々の権利を擁護してくださいます。

1: 私たちは、困ったときにいつもそばにいてくださる主に信頼を置く必要があります。

2: 主は常に抑圧されている人々や貧しい人々のために戦ってくださるので、私たちは常に抑圧されている人々や貧しい人々の代弁者となるよう努めなければなりません。

1: イザヤ書 1:17 - 善を行うことを学びなさい。正義を求め、抑圧を正す。父親のいない人々に正義をもたらし、未亡人の大義を訴えます。

2: ヤコブ 2:15-17 - 兄弟や姉妹が薄着で毎日の食べ物にも欠けていて、あなたがたのうちの誰かが、「安心して行きなさい。体に必要なものは与えずに、体を温めてお腹を満たしなさい」と言ったら、それは何の良いことですか？

詩篇 140:13 正しい者はあなたの御名に感謝し、正しい者はあなたの御前に住むでしょう。

義人は、自分たちの人生における主の臨在に感謝しなければなりません。

1. 義人の祝福: 生活における主の臨在に感謝する

2. 正しい人を知る: 忠実さの祝福を認識する

1. 詩篇 146:5-6 - 「ヤコブの神に助けを求める者は幸いです。その希望は彼の神、主にあります。神は天と地と海とその中にあるすべてのものを造られ、それを守ります」真実は永遠に。」

2. 詩篇 37:3-4 - 「主を信頼し、善を行いなさい。そうすればあなたはその地に住み、まことに養われるでしょう。あなたも主にあって喜びなさい。そうすれば主はあなたの願いをあなたに与えてくださるでしょう」心臓。"

詩篇 141 篇はダビデの詩篇であり、神の導き、守り、悪からの解放を求める祈りです。

第 1 段落: 詩編作者は、彼らの祈りを聞いて、それを捧げ物として受け入れてくださるよう主に求めます。彼らは神に自分たちの口を守り、悪口を言わないようにしてほしいと願います。彼らは、自分の祈りが神の御前で香のようになりたいと願っています（詩篇 141:1-4）。

第 2 段落: 詩編作者は義人たちに、もし彼らが罪に迷い込んだ場合には叱責し、親切に正すように求めています。彼らは、悪を行う者たちと楽しむよりもむしろ矯正を受けることを望んでいることを認めています（詩篇 141:5-7）。

第 3 段落: 詩編作者は、心を悪に引き寄せたり、邪悪な行為に加担したりしないように神に懇願しています。彼らは悪を行う者が仕掛けた罠からの保護を求め、避難所としての主への信頼を表明します（詩篇 141:8-10）。

第 4 段落: 詩編作者は、悪人は正義を受ける一方、義人は神の好意によって守られるという確信を表明して締めくくっています。彼らは義を求め続け、神の導きに頼り続けることを決意します（詩篇 141:11-12）。

要約すれば、

詩篇141篇のプレゼント

神の導きを求める祈り、

矯正への欲求を強調しながら、悪からの保護を求めることで達成される謙虚さを強調します。

受け入れを望みながら祈りを注意深く聞くよう求めることに関して表明された嘆願を強調する。

神の御前で喜ばれる祈りをしたいという願いを表明しながら、言論の自制を求めることに関して示された要求について言及。

悪者との交わりよりも正義の人たちからの矯正を歓迎するという意欲を表明。

神の庇護を信頼しながら、悪事への関与からの保護を求めることに関して表明された嘆願を認める。

正義への献身と神の導きへの信頼を確認しながら、究極の正義への信念に関して示されたコミットメントを強調します。

詩篇 141:1 主よ、私はあなたに叫びます。急いでください。私があなたに向かって泣くとき、私の声に耳を傾けてください。

私の祈りは、主が私の声を聞いて、急いで答えてくださるようにということです。

1: 祈りの中で主に叫べば、主は答えてくださるでしょう。

2: 私たちが神に叫び求めるとき、主はいつでも答えてくださいます。

1: イザヤ書 59:2 - しかし、あなたの咎があなたとあなたの神との間を隔て、あなたの罪が神の顔をあなたから隠し、神は聞かないようにした。

2: ヤコブ 5:16 - 義人の効果的な熱心な祈りは大いに役立ちます。

詩篇 141:2 私の祈りが香のようにあなたの前に奏でられますように。そして夕方の犠牲として手を上げました。

祈りは神に捧げられ、それが線香のように、そして手を上げて夜の犠牲のように受け入れられるように求めます。

1. 祈りの力: 私たちの祈りがどのように神に慰めと親近感をもたらすか

2. 夜の犠牲：夜の祈りの重要性を理解する

1. ヘブライ人への手紙 13:15-16 - 「ですから、私たちは神によって、賛美の犠牲、つまり唇の実を絶えず神にささげ、神の御名に感謝しましょう。しかし、善を行い、分かち合うことを忘れないでください。そのような犠牲を払って神は喜んでくださるからです。」

2. ヤコブ 5:16 - 「互いに罪を告白し、癒されるように互いに祈りなさい。義人の効果的で熱心な祈りは大いに役立ちます。」

詩篇 141:3 主よ、私の口の前に見張りを置いてください。私の唇の扉を守ってください。

詩編作者は神に、自分の言葉を見守り、愚かなことを言わないようにしてくださいと求めています。

1. 言葉の力: 私たちの言葉が私たちと私たちの周りの世界をどのように形作るか

2. 私たちの言葉を見守り続ける：スピーチにおけるマインドフルネスの重要性

1. ヤコブ 3:5-12 - 舌の力

2. 箴言 18:21 – 死も命も舌の力にある

詩篇 141:4 わたしの心をいかなる悪事にも傾けないでください。不法行為を行う人々とともに邪悪な行為を行い、彼らのおいしいものを食べさせないでください。

邪悪な影響に誘惑されてはなりません。代わりに、正しいことを行うことを選択してください。

1: 誘惑に負けず正しいことを行うことを選択します。

2: 悪を行う者たちに惑わされてはなりません。

1: 箴言 4:27 - 右にも左にも曲がってはいけません。悪から足を向けなさい。

2: ヤコブ 4:7 - ですから、神に服従しなさい。悪魔に抵抗すれば、悪魔はあなたから逃げ出すでしょう。

詩篇 141:5 正しい者が私を打たせてください。それは親切だろう：そして彼に私を叱責させてください。それは優れた油であり、私の頭を折ることはありません。なぜなら、私の祈りは彼らの災難にも及ぶからです。

詩編作者は、義人たちに彼を叱責するよう求めています。それは親切な行為であり、頭を折ることのない優れた油となるからです。たとえ災難にあっても、彼の祈りは残ります。

1. 愛と優しさをもって叱責する

2. 災難の中で祈る力

1. エペソ人への手紙 4:15 - 「愛をもって真実を語るなら、私たちはあらゆる点で頭である方、つまりキリストの成熟した体に成長します。」

2. ヤコブ 5:13 - あなたたちの中に、困っている人はいますか。彼らに祈ってもらいましょう。幸せな人はいますか？彼らに賛美の歌を歌わせてください。

詩篇 141:6 彼らの裁判官が石だらけの場所で打ち倒されるとき、彼らは私の言葉を聞くでしょう。彼らは甘いからです。

詩編作者は、自分の言葉は優しいので、すべての人に聞いてもらいたいという願いを表しています。

1. 神の言葉の甘さ: 神の約束に慰めと強さを見つける

2. 賛美の力: 困難な時に神の言葉を称賛する

1. 詩篇 119:103 あなたの言葉は、私の好みにとってなんと優しいのでしょう。 [そう、甘い] 私の口には蜂蜜よりも！

2. ヤコブ 1:21 したがって、すべての汚れと余分ないたずらを捨て、あなたがたの魂を救うことができる接ぎ木された言葉を柔和に受け入れてください。

詩篇 141:7 私たちの骨は、人が地の上で木を切ったり割ったりするときのように、墓の口に散らばります。

神の恵みは、最も絶望的な状況においても私たちに力を与えてくれます。

1. 絶望の中の希望

2. 苦しみの中で強さを見つける

1. イザヤ書 41:10 - 「だから、恐れるな。わたしはあなたとともにいるから。狼狽することはない。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助けよう。わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. ローマ人への手紙 8:18 - 「私は、今の苦しみは、私たちに明らかにされる栄光に比べれば価値がないと考えているからです。」

詩篇 141:8 しかし、主なる神よ、私の目はあなたに向いています。私の信頼はあなたです。私の魂を困らせないでください。

この詩篇は、目を離さず神を信頼し、貧困のままにならないようにと私たちに勧めています。

1.「神への信頼の力」

2.「神を知ることの安心感」

1. イザヤ書 26:3 - 「あなたは、あなたに心を留めている彼を完全な平安に保ってくださいます。なぜなら、彼はあなたを信頼しているからです。」

2. ローマ人への手紙 8:28 - 「そして、神を愛する者たち、つまり神の目的に従って召された者たちには、すべてのことが益となるよう共に働くことを私たちは知っています。」

詩篇 141:9 彼らが私に仕掛けた罠と、不法を働く者の罪から私を守ってください。

私たちを迷わせようとする者たちや、彼らが私たちに仕掛けた罠から遠ざかってください。

1. 私たちを迷わせようとする者たちと、彼らが仕掛ける罠に注意してください。

2. 常に警戒を怠らず、不正を働く者たちから身を守りましょう。

1. 箴言 1:10-19 - 知恵は私たちに、用心深くなり、悪の誘惑から遠ざかるように呼びかけます。

2. ローマ 12:2 - この世の型に合わせず、心を新たにして自分を変えてください。

詩篇 141:10 悪者は自分の網にかかりなさい、私は逃げましょう。

詩篇は、悪人は自らの罠にはまり、義人は逃げるよう勧めています。

1. 危険から逃れる知恵

2. 悪者の罠

1. 箴言 1:15-19 - わが子よ、彼らと一緒に道を歩まないでください。彼らの道から足を遠ざけてください。

2. 箴言 4:14-15 - 悪者の道に入ってはならず、悪の道を歩いてはならない。それを避けてください。続けないでください。

詩篇 142 篇はダビデの詩篇であり、苦難の時に助けと救いを求める祈りです。

第 1 段落: 詩篇の作者は主に叫び、自分たちの不平を主の前に吐き出します。彼らは神が自分たちの唯一の拠り所であることを認めながら、打ちのめされて孤独な気持ちを表現します（詩篇 142:1-4）。

第 2 段落: 詩編作者は、自分の魂を気にかけてくれる人が誰もおらず、閉じ込められていると感じている彼らの絶望的な状況を説明しています。彼らは神に叫び、自分たちを牢獄から連れ出し、自由を与えてくださるよう神に願います（詩篇 142:5-7）。

第 3 段落: 詩編作者は、主の善良さと義への信頼を表明して終わります。彼らは、神が自分たちを豊かに扱ってくださるとき、義人たちが自分たちの周りに集まることを期待しています(詩篇142:8)。

要約すれば、

詩篇 142篇 プレゼント

神の救いを求める祈り、

神の避け所への信頼を強調しながら、苦痛を表現することで得られる弱さを強調します。

苦難の際に神の前に不平を漏らすことに関して表明された助けを求める叫びを強調する。

神の避難所への依存を肯定しながら、圧倒感と孤立感に関して示された認識に言及。

自由を求めながらも、囚われの身からの解放を切望する絶望感を表現。

神の慈善と義への信仰に関して表明された信頼を認識し、神の恩恵が発現する際に義人からの支援を期待する。

詩篇 142:1 私は声をあげて主に叫びました。私は主に声を上げて祈りました。

困ったときの主への叫び。

1. 神は私たちが必要なときにいつもそばにいてくださいます。

2. 慰めを求めて神に祈りをささげてください。

1. イザヤ書 41:10 - ですから、恐れることはありません。わたしはあなたとともにいます。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、あなたを助けます。わたしは義なる右手であなたを支えます。

2. ヤコブ 5:13 - あなたたちの中に、困っている人はいますか。彼らに祈ってもらいましょう。幸せな人はいますか？彼らに賛美の歌を歌わせてください。

詩篇 142:2 私は彼の前に自分の不満を吐き出しました。私は彼の前で自分の悩みを打ち明けました。

詩編作者は自分の不平や悩みを神に言います。

1. 私たちはあらゆる悩みや不平を抱えて神のもとに来ることができます。

2. 神が困難なときの究極の拠り所であることを知る。

1. ヘブル人への手紙 4:14-16、「それ以来、私たちには天を通過された偉大な大祭司がいます。神の子イエス、私たちの告白をしっかりと守りましょう。私たちには、それができない大祭司がいないからです」私たちの弱さに同情しますが、あらゆる点で私たちと同じように誘惑に遭いながらも、罪を犯していない方です。そのとき、私たちが慈悲を受け、必要なときに助けてくれる恵みを見つけることができるように、自信を持って恵みの御座に近づきましょう。 。」

2. イザヤ書 41:10、「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを強め、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

詩篇 142:3 私の霊が私の中で圧倒されたとき、あなたは私の道を知っていました。私が歩く道に、彼らは密かに私に罠を仕掛けたのです。

人生が困難に直面したとき、神は私たちの道を知っており、罠から私たちを守ってくださいます。

1: 神は私たちの最も暗い瞬間に常に私たちとともにいて、私たちを導き、守ってくれます。

2: 人生がどれほど困難に直面しても、神は私たちの道を知っており、私たちが一人で歩むことを決して許しません。

1: 詩篇 23:4 - たとえ私が最も暗い谷を歩いても、私は悪を恐れません、あなたが私と一緒にいるからです。

2: イザヤ書 41:10 - 恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆しないでください、私はあなたの神だからです。わたしはあなたを強め、助け、私の義の右手であなたを支えます。

詩篇 142:4 私は右手を見て、見ましたが、私を知る人は誰もいませんでした。私には避難所がありませんでした。誰も私の魂を気にしませんでした。

私たちが困っているときに助けてくれる人は誰もいません。

1. 私たちが孤独を感じているときでも、神はいつも私たちのそばにいてくださいます。

2. 私たちは、苦難の時、慰めと安全を求めて神に頼ることができます。

1. イザヤ書 41:10: 恐れるな。わたしはあなたとともにいるのですから、がっかりしないでください。私はあなたの神だから、私はあなたを強めます。はい、私はあなたを助けます。そうだ、私は私の義の右手であなたを支えます。

2. 詩篇 34:17-18: 正しい者の叫び、主は聞き入れられ、彼らをあらゆる苦難から救い出してくださる。主は心の傷ついた者たちの近くにいます。そして悔い改めた精神を持つ者を救いなさい。

詩篇 142:5 わたしはあなたに叫びました、主よ、わたしは言いました、「あなたはわたしの避け所であり、生ける者の地におけるわたしの分け前です。」

私は主に叫びました。そして、主は私の避難所となり、この人生における私の役割となってくださいました。

1. 避難所と慰めの源を見つける

2. 主のうちに強さを見つける

1. イザヤ書 41:10 - 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。落胆するな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づけ、助け、わたしの義の右の手であなたを支える。」

2. 詩篇 62:8 - 「人々よ、いつも神に信頼しなさい。神の前に心を注ぎ出してください。神は私たちにとって避け所です。」

詩篇 142:6 私の叫びに耳を傾けてください。私は非常に低い立場に置かれているからです。私を迫害者から救い出してください。彼らは私よりも強いからです。

私は私よりも強い抑圧者たちからの解放を神に叫びます。

1: 神はいつも私たちの叫びに耳を傾け、私たちを敵から救い出してくださいます。

2: 私たちが無力で弱いと感じているときでも、神は私たちを救い出すことができます。

1: 詩篇 18:17-18 「主は、私の強力な敵たち、私を憎む者たちから私を救ってくださいました。彼らは私には強すぎたからです。彼らは苦難の日に私を攻撃しましたが、主は私の支えでした。」

2: イザヤ書 41:10-14 「恐れるな、わたしはあなたとともにいるから。恐れるな。わたしはあなたの神だから。わたしはあなたを力づける。わたしはあなたを助ける。わたしの正しい権利であなたをしっかりつかみ取る。」手...私はあなたを助けます、とあなたの救い主、イスラエルの聖者である主は言われます。」

詩篇 142:7 あなたの御名をほめたたえるため、私の魂を牢獄から出してください。義人たちが私を囲みます。あなたは私を豊かに扱ってくださるからです。

詩編作者は、神が豊かであるように義人たちが彼を囲み、支えてくれるということを知って、彼の魂を解放して神の名を賛美できるように神に求めています。

1. 神の無条件の愛と慈悲

2. 義人たちに囲まれる力

1. マタイ 5:6 - 「義に飢え渇く人々は、幸いである、その人たちは満たされるからである。」

2. エペソ人への手紙 2:4-5 - 「しかし、神は憐れみに富んで、私たちが罪を犯して死んでいたときでさえ、私たちを愛してくださった大きな愛のゆえに、私たちをキリストとともに生かしてくださいました。」

詩篇 143 篇はダビデの詩篇であり、敵や個人的な闘争に直面したときの憐れみ、導き、救出を求める祈りです。

第 1 段落: 詩編作者は主に憐れみと恵みを叫びます。彼らは自分自身の無価値を認め、神の義が明らかにされるよう懇願します。彼らは自分の苦しみを表現し、祈りを聞いてくださるよう神に願います（詩篇 143:1-4）。

第 2 段落: 詩編作者は神の過去の忠実さを振り返り、神の御業について黙想します。彼らは神の導きを切望し、平地に導いてくださるよう神に求めます。彼らは自分たちを支えるために神の御霊に依存していることを告白します（詩篇 143:5-10）。

第 3 段落: 詩編作者は、神の変わらぬ愛と義を求めて、敵から彼らを救ってくださるよう神に懇願します。彼らは神が彼らの敵を滅ぼし、彼らを神の御前に導いてくださるよう祈ります（詩篇 143:11-12）。

要約すれば、

詩篇143篇のプレゼント

神の慈悲を求める祈り、

指導に対する欲求を強調しながら、個人的な葛藤を認めることによって達成される依存を強調します。

苦難の際に神の憐れみと恵みを求めることに関して表明された嘆願を強調する。

神の導きを望みつつ、過去の忠実さを思い出すことに関して示された反省について言及。

神の御霊の維持する力への依存を告白しながら、神の指導の下での平地への切望についての切望を表現。

揺るぎない愛、義、神の臨在の現れを求めながら、敵からの救出を求めることに関して表明された嘆願を認める。

詩篇 143:1 主よ、私の祈りを聞いてください。私の願いに耳を傾けてください。あなたの誠実さとあなたの義によって、私に答えてください。

忠実さと義をもって祈りを聞き、それに答えてくださるよう神に願います。

1. 神の忠実さと義はどのように私たちの祈りに応えられるか

2. 自信を持って祈りのうちに主を求める

1. ヤコブ 5:16 - 「義人の祈りは、大きな力を持って働きます。」

2. ヨハネ 14:13-14 - 「あなたがわたしの名において求めることは何でも、わたしはこれを行います。父が子によって栄光を受けるためです。わたしの名において何か求めるなら、わたしはそれを行います。」

詩篇 143:2 あなたのしもべとともに裁きを受けてはなりません。あなたの目には、生きている人は誰も義とされないからです。

神の憐れみを求める嘆願であり、神の目には誰も義とされないので、生きている人間を裁かないでください。

1. 慈悲の嘆願: 助けを求める叫びの力を理解する。

2. 信仰によって義とされる: 神の目に正しく生きる方法。

1. ローマ人への手紙 3:21-26 - しかし今、神の義は律法とは別に明らかにされていますが、律法と預言者は 22 信じるすべての人に対するイエス・キリストへの信仰を通して神の義を証しています。なぜなら、区別はないからです。 23 すべての人は罪を犯し、神の栄光に及ばないからです。 24 そして、キリスト・イエスにある贖いを通して、賜物としての神の恵みによって義とされるのです。 25 神は、御自分の御力によって、このキリストをなだめの品として立てられました。血は信仰によって受け取られるものです。これは神の義を示すためでした。神は神の寛容によって以前の罪を乗り越えたからです。 26 それは、彼が正しい者となり、イエスを信じる者を義とする者となるためであり、現時点での彼の義を示すためであった。

2. イザヤ書 45:25 - 主にあってイスラエルの子孫はすべて義とされ、栄光を受けるであろう。

詩篇 143:3 敵が私の魂を迫害したからです。彼は私の人生を地面に叩き落としました。神は私を、とっくの昔に死んでいる者たちと同じように、暗闇の中に住まわせました。

詩編作者は、敵に迫害され、暗闇の中で生きていることに対する悲しみを表現しています。

1. 迫害の力: 逆境を克服する方法を学ぶ

2. 主の光: 苦しみの中で強さを見つける

1. ペテロ第一 5:7-9 - 神はあなたを気遣ってくださっているので、あなたの不安をすべて神に託してください。

2. イザヤ書 40:29-31 - 神は気弱な者に力を与え、力のない者に力を増し加えられます。

詩篇 143:4 したがって、私の霊は私の内に圧倒されています。私の中の心は荒廃しています。

詩編作者は打ちのめされ、心の中で荒廃しています。

1. 詩篇作者の救出の叫び

2. 圧倒的な荒廃にどう対処するか

1. イザヤ書 40:28-31 - あなたは知らなかったのですか？聞いたことはありませんか？主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は気を失ったり、疲れたりすることはありません。彼の理解は探ることができない。彼は弱った者に力を与え、無力な者を強化します。

2. 詩篇 34:17-20 - 義人が助けを求めて叫ぶとき、主は聞き入れて、彼らをあらゆる苦難から救い出してくださいます。主は心の傷ついた人の近くにいて、霊的に打ちひしがれた人を救ってくださいます。義人には多くの苦しみがありますが、主は彼をそれらすべてから救い出してくださいます。彼は自分の骨をすべて保管しています。どれも壊れていません。

詩篇 143:5 私は昔のことを思い出します。私はあなたのすべての作品について瞑想します。私はあなたの御手の働きについて思いを巡らせます。

この箇所は主の御業と、それを黙想する時間を取ることの重要性について反映しています。

1.「振り返る時間：神の御業を黙想する」

2. 「思い出すことの祝福: 主の道を見つめる」

1. イザヤ書 43:18-19 - 「昔のことを思い出してはなりません。また、昔のことを考えてはいけません。見よ、わたしは新しいことをしています。今それが湧き出ています。あなたがたは気づかないのですか。わたしは道を作ります。荒野と砂漠の川。」

2. 詩篇 77:11-12 - 「私は主の御業を思い出します。そうです、私はあなたの昔の奇跡を思い出します。私はあなたのすべての業を思い巡らせ、あなたの偉大な御業を黙想します。」

詩篇 143:6 わたしはあなたに手を差し伸べます。私の魂は、渇いた土地のように、あなたを求めて渇きます。セラ。

私は神を待ち望んでおり、心を尽くして神を求めています。

1. 魂の渇き: 神を求めることを学ぶ

2. 主において満足を見つける：祈りの中で神に手を差し伸べる

1. エレミヤ 29:13-14 - 「あなたが心を尽くして私を捜すとき、あなたは私を捜し、私を見つけるでしょう。」

2. 詩篇 42:1-2 - 「鹿が小川の流れを求めてあえぐように、神よ、私の魂はあなたのためにあえいでいます。私の魂は神を、生ける神を求めて渇いています。」

詩篇 143:7 主よ、早く聞いてください。私の霊は衰えています。あなたの顔を私から隠さないでください。私が穴に落ちる人々のようにならないように。

詩編作者は、自分の霊が衰え、亡くなった人々のようになってしまうのではないかと恐れているので、早く祈りに答えてくださるよう神に懇願しています。

1. 神の介入による慰め - 困難な時代における神の助けの約束を探る

2. 祈りの力 - 祈りが私たちの精神をどのように刷新し、リフレッシュできるか

1. イザヤ書 40:28-31 - あなたは知らなかったのですか？聞いたことはありませんか？主は永遠の神、地の果ての創造者です。彼は気を失ったり、疲れたりすることはありません。彼の理解は探ることができない。

2. ヤコブ 5:13-15 - あなたたちの中に苦しんでいる人はいますか。彼に祈ってもらいましょう。陽気な人はいますか？彼に賛美を歌わせてください。あなたの中に病気の人はいますか？彼に教会の長老たちを呼び、彼らに彼のために祈り、主の名において油を注いでもらいましょう。そして信仰の祈りは病人を救い、主は彼をよみがえらせてくださいます。そして、もし彼が罪を犯したとしても、赦されるでしょう。

詩篇 143:8 朝、あなたのいつくしみを聞いてください。なぜなら、私はあなたを信頼しているからです。私が歩むべき道を教えてください。私はあなたに魂を捧げます。

詩編作者は神に、朝に愛ある親切を示し、歩むべき道を導いてくださるよう求めています。

1. 主の慈しみを信頼する

2. 主の道をたどる

1. イザヤ書 30:21 - そして、あなたの耳には、右に曲がるときも左に曲がるときも、「これが道だ、そこを歩きなさい」という言葉が後ろから聞こえます。

2. 箴言 3:5-6 - 心から主を信頼し、自分の理解力に頼らないでください。あらゆる面で神を認めなさい。そうすれば神はあなたの道をまっすぐにしてくれるでしょう。

詩篇 143:9 主よ、私を敵から救い出してください。私は私を隠すためにあなたのところへ逃げます。

詩編作者は敵からの保護を主に叫び、主に避難を求めます。

1. 祈りの力と神に拠り所を求める

2. 苦難の時の神への依存の強さ

1. エレミヤ 17:7-8 主を信頼する人、主を信頼する人は幸いです。彼は水のほとりに植えられ、流れのほとりに根を張り、葉が緑色を保つので暑さが来ても恐れず、実を結ぶのをやめないので干ばつの年にも心配しない木のようなものである。 。

2. イザヤ書 26:3-4 あなたは、あなたに心を留めている彼を完全な平安に保ちます。なぜなら、彼はあなたを信頼しているからです。永遠に主を信頼してください。主なる神は永遠の岩だからです。

詩篇 143:10 あなたのご意志を行うように私に教えてください。あなたは私の神だからです。あなたの霊は善良です。私を正義の国に導いてください。

詩編作者は神に、従順と義の生活に導いてくださるようお願いしています。

1. 神に従って生きることを学ぶ

2. 神の霊の中に強さを見つける

1. ローマ 12:2 - この世の型に従うのではなく、心を一新して自分を変えてください。

2. ガラテヤ 5:16-17 - ですから、私は言います、御霊によって歩みなさい、そうすれば肉の欲望を満足させることはできません。なぜなら、肉は御霊に反するものを望み、御霊は肉に反するものを望むからである。それらは互いに対立しているので、あなたが望むことを何でもすることはできません。

詩篇 143:11 主よ、あなたの御名のために、わたしを生かしてください。あなたの義のために、わたしの魂を苦難から救い出してください。

詩編作者は、彼の魂が苦難から救われるように、力を与えてくださるよう主に懇願します。

1: たとえ大きな苦難の時であっても、私たちは神に立ち返り、神の力に頼って乗り越えることを忘れないようにしなければなりません。

2: 困難に陥ったときは、へりくだって主に助けを求めることが大切です。

1: イザヤ書 40:31 - しかし、主を待ち望む者は力を新たにするでしょう。彼らは鷲のように翼を持って登るだろう。彼らは走っても疲れることはない。そうすれば彼らは歩くことができ、気を失うことはない。

2: ヘブライ 4:16 - ですから、私たちは、憐れみを受け、必要なときに助けてくれる恵みを得るために、大胆に恵みの御座に近づこうではありませんか。

詩篇 143:12 あなたの慈悲によって、私の敵を断ち切り、私の魂を苦しめるすべての者を滅ぼしてください。私はあなたの僕だからです。

神の憐れみと正義は両方とも私たちの人生に存在します。

1. 神の慈悲と正義: それらが私たちの利益のためにどのように協力するか

2. 神の介入を祈る：神の憐れみと正義を信頼する

1. ローマ人への手紙 12:19 - 愛する人よ、自分で復讐するのではなく、むしろ怒りに身を任せてください。「復讐は私のものである」と書いてあるからです。わたしが報いる、と主は言われる。

2. 詩篇 34:17 - 義人の叫び、主は聞き入れられ、彼らをあらゆる苦難から救い出してくださいます。